

- ◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。
また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。
◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。

【時間短縮営業のお知らせ】

弊社では新型コロナ拡大防止のため、お客様・社員の安全を考慮し、6月1日よりしばらくの間、営業時間を10:00～17:00に短縮させていただきます。
メール、FAX、インターネット、日本の古本屋、Amazonでのご注文は平常通りお受けしておりますのでどうぞご用命ください。
何卒ご理解の程お願い申し上げます。 代表取締役 小沼良成 2021年6月1日

◇ 目次

1. 新着古書

世界奇書異聞類聚（国際文献刊行会）
日系人強制収容所新聞トパーズ・タイムズ（日本図書センター）
新訂現代日本人名録2002（日外アソシエーツ）
日本の庭園（講談社）
岩波講座 文化人類学（岩波書店）
昭和グラフィック（SHOWA GRAPH）
長江大観

4 Important books on Japan & China

2. 『東京古書組合百年史』 予約限定販売 受付中 【申込×切 7月15日(木)】
3. 『三代、九十年』 文生書院 創業90周年記念誌ご寄贈 【申込×切 7月20日(火)】
4. イベント・学会情報
◇ 昭和館：特別企画展
「ポスターのちから～変化する役割と広がるデザイン～」
◇ しょうけい館：夏の企画展
「義足は語る～戦争で足を失った戦傷病者の歩み～」
◇ 横浜開港資料館：横浜開港資料館開館40周年記念 七つの海を越えて
「II期：開国前後の日本とイギリス」
◇ 太田記念美術館：「江戸の天気」
◇ 20世紀メディア研究所：第148回研究会のご案内（Zoom 開催）
5. インテリジェンス「Intelligence」【購読会員】へのお誘い
6. 文生書院【新刊情報】 刊行物／復刻版／販売委託品
7. 【古書の買い取りを致しています】

～ Facebook/Instagramで最新情報を発信しています。是非ご覧ください ～

<https://www.facebook.com/bunseishoin>
<https://www.instagram.com/bunseishoin>

◆ 新着古書

- 世界奇書異聞類聚
全12巻 国際文献刊行会 大15～昭3 【少ヤケ 少イタミ】 44,000円（税込）
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hide-988/>
- 日系人強制収容所新聞トパーズ・タイムズ
全10巻・別巻共11冊 日本図書センター 平2 【函】 99,000円（税込）
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hide-969/>
- 新訂現代日本人名録2002
全4巻 日外アソシエーツ 平14 【函】 16,500円（税込）
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hide-967/>
- 日本の庭園
全7巻 講談社 昭55～昭56 【少シミ】 16,500円（税込）
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hide-965/>

- 岩波講座文化人類学
全13巻 岩波書店 平9~平10 【函少イタミ】 11,000円 (税込)
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hide-982/>
- 昭和グラフ (SHOWA GRAPH)
新世界新聞社 [北米日本人移民による写真グラフ] (パノラマ写真原画2枚共)
275,000円 (税込)
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-02/graph/>
- 長江大観
山根 倬三/東方時論社 【少イタミ 少汚 ヤケ 帙欠】 第2版 大正6.10
198,000円 (税込)
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-01/yangtze-river/>
- 4 Important books on Japan & China
We wish to recommend rarebooks instead of e-book, even though bindings are not so well conditions because they passed more than 100 years. But we will be able to rebind beautifully if you should need.
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-11/books/>
 - (1) Alcock, Sir Rutherford ¥77,000 (税込)
The Capital of the Tycoon ;
A narrative of a three years' residence in Japan
Harper & Brothers , New York 1863 407p.+436p. 20cm 2 vols.
143 illustations & 2 maps
 - (2) Black, John R. ¥110,000 (税込)
Young Japan; Yokohama and Yedo :
a narrative of the settlement and the city from the signing of the treaties in 1858 to the close of the year 1879 with a glance at the progress of Japan during a period of twenty-one years.
Baker, Pratt & Co. , Kelly, (Kelly & Walsh版) 1883, 22cm New York,
Printed in Yokohama 2 vols. 418p. + 522p.
 - (3) Morrison, Robert ¥132,000 (税込)
Memoirs of the Life and Labours of Robert Morrison, D.D.
compiled by His Widow ; with critical notices of his chinese works by Samuel Kidd
Longman, Orme, Brown, Green, and Longmans, London 2 vols.
1839 22cm half calf with New Cases by cardboard 551p. , 543p+50+87p.
 - (4) Oliphant, Laurence ¥55,000 (税込)
Narrative of the Earl of Elgin's mission to China and Japan,
in the years 1857, ' 58, ' 59
Complete in One Volume Harper & Bros. , New York 1860 24cm 645p.
カラー口絵+60図

◆ 『東京古書組合百年史』 予約限定販売 受付中

【ご紹介】

当組合は、1920年1月に東京古書籍商組合として創立され、2020年に創立100周年を迎えました。その記念事業の一環として 2021年8月に『東京古書組合百年史』を刊行いたします。本史は、各時代における古書市場の歴史はもちろんのこと、当組合が経験してまいりました、様々な歴史を記録として残すことを心がけました。ぜひ多くの皆様にご覧いただければ幸いです。

『東京古書組合百年史』 A5上製本 696ページ (内 巻頭カラーページ : 16ページ)
定価 8,000円 (税込) 8月末刊行予定

【予約限定販売品。7月15日(木) 中に以下のページよりお申込ください】

<https://www.bunsei.co.jp/100kumiai/>

~~~~ ~~~~~ ~~~~~ ~~~~~

はじめに

世界に誇る「古書組合」という存在 (編纂委員会委員長 佐古田亮介)

第一章 鹿島流 古本屋はいかにして生き続けたか

—前史から昭和半ばまでの東京古書組合 (鹿島 茂)

はじめに 「新刊本屋/古本屋」の分岐に寄せて

一. 古本屋の誕生 —江戸時代以前の書店形態

- 二. 日本橋、芝、浅草、広がる古本屋 —明治維新から明治十年代の古書業界
- 三. 神田と本郷の古書店街 —明治二十年代の古書業界
- 四. 神田古書店街の第三の波 —明治三十年代から大正二年の大火まで
- 五. 古書組合の創設 —大正七年前後
- 六. 戦争をくぐり抜けて —昭和元年から二十年まで
- 七. 戦後の復興と発展 —昭和二十年から昭和半ばまで
- 第二章 右肩上がりの時代 —昭和四十年代からの東京古書組合
  - 一. 「近代化、合理化」の十年
  - 二. 昭和後期の交換会
  - 三. 『古書月報』にみる昭和の古書展
  - 四. 昭和後期の古書組合あれこれ
- 第三章 古本屋は儲かりそうではないが楽しそう
  - 平成・令和時代 私たちが成しとげたこと
  - 一. 活路活性化ビジョン調査事業報告 「東京の古本屋」の衝撃
  - 二. インターネット事業の立ち上げ —新会館と技術革新のとき
  - 三. 新東京古書会館の建設
  - 四. 「日本の古本屋」の二十五年
  - 五. 平成後半の古書組合あれこれ
  - 六. 今後の百年のために
- 第四章 全国古書籍商組合連合会の設立と活動
  - 一. 全古書連設立と全古書連大市会
  - 二. 昭和時代の全古書連
  - 三. 平成・令和時代の全古書連
- 第五章 見よ、古本屋の豊穡なる世界—『古書月報』寄稿傑作選寸評集
- 第六章 支部及び交換会の歴史
  - 一. 百年の歩み
  - 二. 支部・支部市の歴史
    - 神田支部史・新宿支部史・中央線支部史・南部支部史・文京支部史・北部支部史・東部支部史
  - 三. 交換会の歴史
    - 中央市会史・東京古典会史・東京洋書会史・東京資料会史・一新会史・明治古典会史・高円寺市会史
- 資料編
  - 一. 東京古書組合各種データ
  - 二. 『古書月報』総目次
  - 三. 組合史略年表
  - 四. 歴代組合役員一覧表
  - 五. 歴代支部役員（正副支部長）一覧表
  - 六. 歴代交換会役員一覧表
  - 七. 歴代組合職員名簿
  - 八. 過去在籍者名簿
  - 九. 組合員名簿
  - 十. 支部別・古本屋分布図

◆ 文生書院は創業90周年を迎えました（記念誌 ご寄贈のご案内【第三期募集】）

記念誌：ご寄贈【第二期】たくさんのご応募ありがとうございました。抽選を行いご当選の方にはお送り先住所をお尋ねするメールを、選に漏れてしまった方には、その旨のメールをお送りしております。ご確認ください。

引き続き以下のスケジュールで【第三期】のご応募をお待ちしております。最終の募集となりますので、是非お申込みください。

~~~~ ~~~~~ ~~~~~ ~~~~~  
 株式会社文生書院 創業90周年記念「三代、九十年」
 ご寄贈のご案内
 ~~~~~ ~~~~~ ~~~~~ ~~~~~

はじめに  
 文生書院は、二〇二〇年十二月をもちまして、創業九十年となりました。  
 創業以来、御愛顧、お力添えをいただきました方々へ、感謝と、社健在のご報告を兼ねて、ここにお送りいたします冊子は、文生書院の社長、三代の聞き書き・インタビュー集でございます。

創業90周年記念誌「三代、九十年」[非売品]（2021年4月 A5版 61頁）をご希望の方に抽選でご寄贈します。以下のスケジュールにて募集および抽選を行います。

第三期：募集期間 2021年6月25日 - 2021年7月20日（抽選日 7月21日） 20部

各期20部をお頒ちいたしますので、下記のご案内ページよりお申込みください。抽選後、ご当選の方にはお送り先住所のご確認、外れてしまった方にはその旨、メールにてご案内させていただきます。

<https://www.bunsei.co.jp/recomend/busei90/>

## ◆ イベント・学会情報

### ■ 昭和館：特別企画展 「ポスターのちから～変化する役割と広がるデザイン～」

#### [開催主旨]

広告・告知・宣伝を目的として制作されたポスターが昭和館には約3,500点所蔵されています。その制作意図はさまざまで、商業広告、国策宣伝、公共広告などあらゆる場面でポスターが登場し、国民生活に浸透していたことが垣間見られます。本企画展では、昭和館ポスターコレクションの中から、デザインの変遷に着目して作品を厳選し、昭和期におけるポスター制作と作り手であるデザイナーたちの活躍を紹介します。

#### [展示構成]

##### ～ I. 「図案家」の確立とポスター ～

印刷技術が大きく発展した大正期には、ポスターによる商品広告が日本国内に浸透していきます。この頃は美人画を用いたポスターが主流でしたが、昭和期に入ると写真や図案、コピーライティングに工夫を凝らしたポスターが制作されるようになりました。ポスター制作を担う専門職として図案家（デザイナー）が確立し、広告物を制作するための美術として「商業美術」という分野が確立しました。

##### ～ II. 戦争と国策ポスター ～

昭和12年（1937）に日中戦争が勃発すると、国民の戦意高揚を促すための宣伝活動（プロパガンダ）が重要視され、国内外に対する本格的な宣伝活動がはじまりました。戦時体制の強化がすすむにつれ街中には戦意高揚や戦費調達、統制生活を促す国策ポスターが溢れるようになりました。それに伴い、デザイナーたちの活動の場も国策宣伝へと移り、公的機関などの依頼を受けて国策ポスターやグラフ雑誌を制作しました。

##### ～ III. 戦後復興期のポスター ～

終戦を迎えると、戦中にポスターが国策宣伝の道具となった反省をふまえ、その社会的役割が見直されました。戦争による心の傷を負いながら、戦災復興を援助するために、デザイナーたちは一転して公共広告の制作に従事していきます。経済復興の兆しが見え、昭和22年以降、徐々に経済統制が撤廃されると、商品や映画などの娯楽の広告として商業ポスターが復活し、戦後の消費社会を支えました。

##### ～ エピローグ オリンピック東京大会・東京パラリンピック ～

デザイン活動が活発化するなか、ハイライトとなったのは昭和39年（1964）に開催されたオリンピック東京大会と東京パラリンピックでした。両大会の開催に際して、亀倉雄策と高橋春人によって制作された公式ポスターは国内外から高い評価を受け、戦後復興を象徴する作品となりました。

- 【主催】 昭和館（厚生労働省委託事業）
- 【後援】 千代田区、千代田区教育委員会
- 【会期】 ・前期：7月17日（土）～8月15日（日）  
・後期：8月17日（火）～9月5日（日）  
（8月16日（月）に展示資料の一部入れ替えを行います。）
- 【会場】 昭和館3階 特別企画展会場
- 【入場料】 無料
- 【開館時間】 10時～13時30分（入館は13時まで）  
14時～17時30分（入館は17時まで）
- 【休館日】 毎週月曜日（8月9日は開館、8月10日は休館）
- 【詳細はこちら】 <https://www.showakan.go.jp/events/kikakuten/index.html>

© 昭和館ホームページ <https://www.showakan.go.jp/>

### ■ しょうけい館：夏の企画展「義足は語る～戦争で足を失った戦傷病者の歩み」

本展は、戦争によって足に障がいを負い、“立つ”“歩く”という行為を義足とともに歩んで来られた5人の戦傷病者のパーソナルヒストリーを見つめるものです。

兵士の足の負傷原因は、戦闘行為によって銃弾や爆撃が当たるという直接的なものだけでなく、感染症、凍傷など間接的なものもありました。戦争という過酷な体験の中で、足を失ってしまった方が多くいました。身体の傷が癒え、治療が終わると、次は社会復帰のためのリハビリが始まります。義足を用いて、立つことから始まり、歩く、そしてその足で生活をし、働く、これらの行為が如何に難しいものであったのか、使用者それぞれの思いと共に労苦を振り返ります。

【会期】 令和3年7月14日(水)～9月12日(日)

【会場】 しょうけい館1階 企画展示室

【入場料】 無料

【開館時間】 10:00～17:30 (入館は17:00まで)

【休館日】 毎週月曜日(8月9日(月)開館, 8月10日(火)休館)

【詳細はこちら】 [https://www.shokeikan.go.jp/kikaku/kikaku\\_next.html](https://www.shokeikan.go.jp/kikaku/kikaku_next.html)

◎ しょうけいホームページ <https://www.shokeikan.go.jp/index.html>

---

■ 横浜開港資料館：横浜開港資料館開館40周年記念 七つの海を越えて  
「II期：開国前後の日本とイギリス」

1981年、旧英国総領事館の敷地に開館した当館は、日英のつながりを示す歴史資料を積極的に収集し、また調査研究を積み重ねてきました。開館40周年を記念して開催する本展では、日英関係の黎明期とも言えるべき江戸時代(1600～1868年)に目を向け、イギリス人が見た日本の様相と日本人が観察したイギリス人の姿を2期(I期：江戸時代初期～後期 II期：幕末期)にわけて紹介します。

II期「開国前後の日本とイギリス」では1830年代から明治維新にいたる約30年間の日本とイギリスの関係を考えます。1840～42年のアヘン戦争をきっかけに本格的に東アジアへの進出をはじめたイギリス。1854年の日英協約によって日本はイギリスとの公式な関係をスタートさせ、1858年には日英修好通商条約を締結しますが、その背景にはアジアの戦乱が深くかかわっていました。II期では、江戸時代おわりの両国の結びつきについて、アジア情勢を視野に入れながら、イギリスの新出資料もまじえて紹介します。

特設サイト <http://www.kaikou.city.yokohama.jp/seven-seas/>

【会期】 2021年7月17日(土)～2021年11月7日(日)

【詳細はこちら】 <http://www.kaikou.city.yokohama.jp/news/index.html>

◎ 横浜開港資料館ホームページ <http://www.kaikou.city.yokohama.jp/>

---

■ 太田記念美術館：「江戸の天気」

浮世絵にはさまざまな気象現象が描き込まれています。晴れわたる空、土砂降りの雨、しんと降る雪、雨あがりの虹。刻々と変わる天気を、浮世絵師たちは繊細な色彩の変化によって、あるいは大胆にデフォルメし表現してきました。

日本の、季節によって変化する多様な気候は、今も昔も人々の暮らしにも大きな影響をあたえています。江戸時代には大雨による洪水が度々おこり、また予期せぬ天候不順が飢饉を招くこともありました。科学の発達した現代においても、私達は天候をコントロールすることはできません。天気予報を頼りに日々の気象の変化に備えています。近年では大雨や酷暑など異常気象が話題となり、気候変動への関心も高まりつつあります。

本展では、絵の中の天気に注目し、葛飾北斎や歌川広重、小林清親らの手によって生み出された風景画をご紹介します。浮世絵師たちの個性あふれる表現を通して、うつろう空模様を愛でる日本人の美意識はもちろん、時には風雨に翻弄されながらも繰り広げられた人々の営みにも触れていただけることでしょう。

【会期】 前期：6月26日(土)～7月25日(日)

後期：7月30日(金)～8月29日(日) ※前後期で全点展示替え

6月28、7月5、12、19、26-29、8月2、10、16、23日は休館

【会場】 太田記念美術館(東京都渋谷区神宮前1-10-10)

【時間】 10:30～17:30(最終入場時間 17:00)

【観覧料】 一般 800円 / 大高生 600円 / 中学生以下 無料

※中学生以上の学生は学生証を要提示

※新型コロナウイルス感染症の感染予防と拡大防止のため、当面の間は  
10名以上の団体でのご来館はご遠慮ください。  
※障害者手帳提示でご本人とお付き添い1名さま100円引き  
※その他各種割引についてはお問い合わせください

【詳細】 <http://www.ukiyoe-ota-muse.jp/exhibition/tenki>

◎ 太田記念美術館ホームページ <http://www.ukiyoe-ota-muse.jp/>

---

■ 20世紀メディア研究所：第148回研究会のご案内（Zoom 開催）

【日時】 7月17日（土曜日）午後2時30分～5時00分

【発表者】 テーマ

- ・宮杉浩泰（明治大学研究・知財戦略機構研究推進員）  
「第二次大戦時日本は対中国情報活動からどの程度米英ソの情報をつかめたのか」
- ・木村政樹（東海大学）  
「雑誌『先驅』と知識階級論」

【申し込み方法】

1. 参加をご希望の方は、20世紀メディア研究所の公式問い合わせメールアドレス [m20th@list.waseda.jp](mailto:m20th@list.waseda.jp) まで、ご氏名・ご所属を記してメールで申し込んで下さい。申し込み締め切りは、7月17日（土）13時（東京時間）となります。
2. 申し込み頂いた方には、7月17日（土）14時迄に、事務局よりZoomウェビナーに接続するためのURLを送付いたします。  
※事前にZoomホームページより無料登録でアプリをダウンロードしていただきますと接続がスムーズと思います。

【詳細は下記ホームページをご確認ください】

◎ 20世紀メディア研究所 ホームページ <http://www.waseda.jp/prj-m20th/>

---

◆ 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い

～ Intelligence購読会員にご登録ください ～

会費は年間3,000円です（会員資格はお振込確認から1年）。ご登録いただけますと以下特典をご利用いただけます。

詳細は <https://www.bunsei.co.jp/intelligence-koudoku/mem/>

【『Intelligence』21号期分 購読会員特典】

- (1) 『Intelligence21号』（3,520円相当）を送料弊社負担でお送りいたします。※海外の場合は実費
- (2) 『Intelligence』バックナンバーを全号一割引でお買い上げいただけます（弊社に直接ご注文いただいた場合・私費でご購入の場合は送料無料）。
- (3) 会員専用ホームページで研究会のレジュメを閲覧いただけます。
- (4) Intelligence誌関係テーマの研究者によるブログを会員に限定で公開しております（月に一回程度の更新。タイトルは下記ご覧ください）。
- (5) 20世紀メディア研究所より、研究会の概要、新刊書など、研究の最新情報を満載したニュースレターをお送りいたします（毎月1回）
- (6) 20世紀メディア研究所主催の研究会でご発表、または『Intelligence』に論文をご投稿いただくには会員登録が必要です。
- (7) 「玉音放送体験アーカイブ」の視聴・音源の申請をしていただけます。

---

◆ 文生書院 【新刊情報】

■ 刊行物

Intelligence インテリジェンス 21号 [21.03]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/int21/>

20世紀メディアよもやま話《Intelligence20号刊行記念》 [20.04]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/yomoyama/>

日露戦争PHOTOクロニクル 新訂 [19.08]

<https://www.bunsei.co.jp/original/publication/chro-ren/>

富岡永洗口絵集 [19.05]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/eisen/>

■ 復刻版

映画春秋（占領期を中心とした『キネマ旬報』後継誌 第5回） [21.05]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/eigashin/>  
復刻 著作権法要義 [20.11]  
<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/tyosakuken/>  
初期在北米日本人の記録 第四期 第十回配本 [20.11]  
[https://www.bunsei.co.jp/original/zaih/ejna/?\\_sin](https://www.bunsei.co.jp/original/zaih/ejna/?_sin)  
映画新報 (占領期を中心とした『キネマ旬報』後継誌 第4回) [20.10]  
<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/eigashin/>  
大陸画刊 第三期 [20.04]  
<https://www.bunsei.co.jp/original/reprint/tairikugakan/>  
選挙制度調査会議事速記録/選挙制度資料 昭和24~34年 DVD-ROM [20.02]  
<https://www.bunsei.co.jp/original/re-dvd/senkyo/>

■ 販売委託品

『新青年』趣味 21号 特集: 木々高太郎 [21.05]  
<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/shinnseinenn-syumi/>  
日本学研究叢書 35号 芥川龍之介研究—台湾から世界へ [21.03]  
<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku/#35meisai>  
戦後教育史研究 34号 [21.03]  
<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/senkyoushi/>  
日本学研究叢書 34号 連環の諸相—日本統治時代の台湾とロシア人 [20.09]  
<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku/#34meisai>

---

◆【古書の買い取りを致しています】

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えてください。検討後、段取り等々ご案内いたします。弊社では常時ご相談をお待ちしております。もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。

『公共図書館様・大学図書館様』

重複で所蔵されているご蔵書について、ご整理をお考えになられているようでしたらご相談ご一報ください。

詳しくはこちら

<https://www.bunsei.co.jp/purchase>

- 
- ・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
  - ・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
  - ・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。

文生書院のホームページ

<https://www.bunsei.co.jp/>

本郷村だより:文生書院のブログ

<https://blog.bunsei.co.jp/>

文生書院 Facebook

<https://www.facebook.com/bunseishoin>

文生書院 Twitter

[https://twitter.com/oldbooks\\_bunsei](https://twitter.com/oldbooks_bunsei)

文生書院 Instagram

<https://www.instagram.com/bunseishoin>

---

文生だより (文生書院メールマガジン)

毎月10日/25日発行

第二百三十三号

2021年6月25日

- 
- ◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。
  - ◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。
-

### 【時間短縮営業のお知らせ】

弊社では新型コロナ拡大防止のため、お客様・社員の安全を考慮し、6月1日よりしばらくの間、営業時間を10:00～17:00に短縮させていただきます。

メール、FAX、インターネット、日本の古本屋、Amazonでのご注文は平常通りお受けしておりますのでどうぞご用命ください。

何卒ご理解の程お願い申し上げます。 代表取締役 小沼良成 2021年6月1日

#### ◇ 目次

1. 第56回 明治古典会 セタ古書大入札会7月2日(金)～4日(日) 開催のお知らせ  
【オンライン目録公開】
2. 『東京古書組合百年史』 予約限定販売 受付中
3. 文生書院は創業90周年を迎えました(記念誌ご寄贈のご案内【第三期募集】)
4. 新着古書  
大乘仏典  
仏教説話文学全集  
法華宗本門弘経抄：原文対訳  
永平禅師録：大本山永平寺所蔵  
秘蔵浮世絵大観  
日本庭園集成  
茶道美術全集  
媽祖  
1900年パリ万国博覧会：フランス装飾芸術回顧展
5. インテリジェンス「Intelligence」【購読会員】へのお誘い
6. 文生書院【新刊情報】 刊行物／復刻版／販売委託品
7. 【古書の買い取りを致しています】

～ Facebook/Instagramで最新情報を発信しています。是非ご覧ください ～

<https://www.facebook.com/bunseishoin>

<https://www.instagram.com/bunseishoin>

---

### ◆ 第56回 明治古典会 セタ古書大入札会 7月2日(金)～4日(日)のお知らせ

---

東京古書組合に所属する明治古典会は、7月2日(金)～4日(日)の3日間、東京神田の東京古書会館にて国内最大かつ最も歴史のある古書オークション「明治古典会セタ古書大入札会」を開催します。

本オークションは、普段は資格を持つ業者しか出入りができない東京古書会館の市会場に、一般の方も入ることができる限られた機会です。昨年は新型コロナウイルスの影響で中止になってしまいましたが、本年は感染拡大防止対策を講じた上での開催となります。

7月2,3日の両日は下見可能です。事前にお知らせくださればご案内申し上げます。会場には常に社員が一名おりますので、ご来場の際は受付にてお呼び出し下さい。「新型コロナウイルス感染症対策へのご協力をお願い」にご留意ください。

[https://meijikotenkai.com/2021/notice\\_covid-19.php](https://meijikotenkai.com/2021/notice_covid-19.php)

目録に掲載されております出品物には「入札最低価格」が万単位で表示されております。この価格以上であれば取引が成立いたしますが、必ず落札されるという保証はございませんのでご了承ください。

ご注文の際には表示金額以上をお申し込み頂き、弊社が入札させていただきます。それ故、ご希望の程をご相談賜れますれば幸いです。7月3日中にご一報いただけますようお願い申し上げます。

落札されました品は、弊社よりお客様に納品いたします。その際、送料を含めて落札価格の10%程度の手数料をお願い申し上げます。

尚、本目録にお探しの物が無い場合でも、お知らせ下さい。極力探させて頂きます。注文の際は何なりとご相談下さい。特にお願い申し上げます。

当日は、江戸期以前から現代までの書籍、書簡、原稿などをはじめ、戦後の少年雑誌や映画ポスターまで、約750点もの文化資料が一堂に会します。

【オンライン・出品目録】 7分野 751点



|           |                                                                                                                                     |
|-----------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 文学作品      | <a href="https://meijikotenkai.com/2021/catalog.php?book_cat_id=135">https://meijikotenkai.com/2021/catalog.php?book_cat_id=135</a> |
| 美術&工芸&写真  | <a href="https://meijikotenkai.com/2021/catalog.php?book_cat_id=136">https://meijikotenkai.com/2021/catalog.php?book_cat_id=136</a> |
| 映画&趣味     | <a href="https://meijikotenkai.com/2021/catalog.php?book_cat_id=137">https://meijikotenkai.com/2021/catalog.php?book_cat_id=137</a> |
| 近代文献資料    | <a href="https://meijikotenkai.com/2021/catalog.php?book_cat_id=138">https://meijikotenkai.com/2021/catalog.php?book_cat_id=138</a> |
| 浮世絵&刷物&双六 | <a href="https://meijikotenkai.com/2021/catalog.php?book_cat_id=139">https://meijikotenkai.com/2021/catalog.php?book_cat_id=139</a> |
| 古典籍       | <a href="https://meijikotenkai.com/2021/catalog.php?book_cat_id=140">https://meijikotenkai.com/2021/catalog.php?book_cat_id=140</a> |
| 古文書&古書画   | <a href="https://meijikotenkai.com/2021/catalog.php?book_cat_id=141">https://meijikotenkai.com/2021/catalog.php?book_cat_id=141</a> |

【ご注文・お問い合わせ】

上記よりご希望の品がございましたら、こちら迄 <mailto:info@bunsei.co.jp> ご相談ご注文ください。弊社入札を代行いたします。  
また、7月2日・3日の一般プレビュー(下見展覧)にご案内可能です。目録掲載品は全品手にとってご覧いただけます。お気軽にご来場ください。

[下見展覧時間] 7月2日(金)午前10時-午後6時 / 7月3日(土)午前10時-午後4時

~~~~~

○七夕古書大入札会TOP <http://meijikotenkai.com/2021>
○七夕のシステム <https://meijikotenkai.com/2021/system.php>

本オークションのシステムは、まず2日間の「一般プレビュー(下見展覧)」で出品物を一般のお客様にご覧いただきます。3日目の「入札会」では、委託を受けた組合加盟の古書業者がお客様の希望価格で代理入札し、最高値をつけた方が落札する、というものです。
本オークションでは、古書の専門家がお客様のご相談にきめ細やかに応じますので値段をどうつけたらいいのかわからない初心者の方でも、安心して入札価格を決めていただけます。※一般の方は4日の「入札会」にはご入場いただけません。

【入札最低価格】

出品物には「入札最低価格」が万単位で表示されております。これらは各々の出品者が設定したものです。この価格以上であれば取引が成立いたします。ご注文の際には表示金額以上をお申し付けください。

【納品について】

落札された品は、入札代行業者よりお客様に納品いたします。その際、落札価格の10%程度の手数料を申し受けます。

※ご注意

当サイトの写真は品物の状態を保証するものではありません。現品をご自身、もしくは入札代行業者により、お確かめ下さい。

◆『東京古書組合百年史』予約限定販売 受付中

【ご紹介】

当組合は、1920年1月に東京古書籍商組合として創立され、2020年に創立100周年を迎えました。その記念事業の一環として2021年8月に『東京古書組合百年史』を刊行いたします。本史は、各時代における古書市場の歴史はもちろんのこと、当組合が経験してまいりました、様々な歴史を記録として残すことを心がけました。ぜひ多くの皆様にご覧いただければ幸いです。

『東京古書組合百年史』 A5上製本 696ページ(内 巻頭カラーページ:16ページ)
定価 8,000円(税込) 8月末刊行予定

【予約限定販売品。7月16日(金) 17時まで以下ページよりお申込ください】
<https://www.bunsei.co.jp/100kumiai/>

~~~~~

はじめに

世界に誇る「古書組合」という存在(編纂委員会委員長 佐古田亮介)

第一章 鹿島流 古本屋はいかにして生き続けたか

一前史から昭和半ばまでの東京古書組合(鹿島 茂)

はじめに 「新刊本屋/古本屋」の分岐に寄せて

- 一. 古本屋の誕生 一江戸時代以前の書店形態
- 二. 日本橋、芝、浅草、広がる古本屋 一明治維新から明治十年代の古書業界
- 三. 神田と本郷の古書店街 一明治二十年代の古書業界

|     |                                   |                      |
|-----|-----------------------------------|----------------------|
| 四.  | 神田古書店街の第三の波                       | —明治三十年代から大正二年の大火まで   |
| 五.  | 古書組合の創設                           | —大正七年前後              |
| 六.  | 戦争をくぐり抜けて                         | —昭和元年から二十年まで         |
| 七.  | 戦後の復興と発展                          | —昭和二十年から昭和半ばまで       |
| 第二章 | 右肩上がりの時代                          | —昭和四十年代からの東京古書組合     |
| 一.  | 「近代化、合理化」の十年                      |                      |
| 二.  | 昭和後期の交換会                          |                      |
| 三.  | 『古書月報』にみる昭和の古書展                   |                      |
| 四.  | 昭和後期の古書組合あれこれ                     |                      |
| 第三章 | 古本屋は儲かりそうではないが楽しそう                | —平成・令和時代 私たちが成しとげたこと |
| 一.  | 活路活性化ビジョン調査事業報告                   | 「東京の古本屋」の衝撃          |
| 二.  | インターネット事業の立ち上げ                    | —新会館と技術革新のとき         |
| 三.  | 新東京古書会館の建設                        |                      |
| 四.  | 「日本の古本屋」の二十五年                     |                      |
| 五.  | 平成後半の古書組合あれこれ                     |                      |
| 六.  | 今後の百年のために                         |                      |
| 第四章 | 全国古書籍商組合連合会の設立と活動                 |                      |
| 一.  | 全古書連設立と全古書連大市会                    |                      |
| 二.  | 昭和時代の全古書連                         |                      |
| 三.  | 平成・令和時代の全古書連                      |                      |
| 第五章 | 見よ、古本屋の豊穡なる世界—『古書月報』寄稿傑作選寸評集      |                      |
| 第六章 | 支部及び交換会の歴史                        |                      |
| 一.  | 百年の歩み                             |                      |
| 二.  | 支部・支部市の歴史                         |                      |
|     | 神田支部史・新宿支部史・中央線支部史・南部支部史・文京支部史・北部 |                      |
|     | 支部史・東部支部史                         |                      |
| 三.  | 交換会の歴史                            |                      |
|     | 中央市会史・東京古典会史・東京洋書会史・東京資料会史・一新会史・明 |                      |
|     | 治古典会史・高円寺市会史                      |                      |
| 資料編 |                                   |                      |
| 一.  | 東京古書組合各種データ                       |                      |
| 二.  | 『古書月報』総目次                         |                      |
| 三.  | 組合史略年表                            |                      |
| 四.  | 歴代組合役員一覧表                         |                      |
| 五.  | 歴代支部役員（正副支部長）一覧表                  |                      |
| 六.  | 歴代交換会役員一覧表                        |                      |
| 七.  | 歴代組合職員名簿                          |                      |
| 八.  | 過去在籍者名簿                           |                      |
| 九.  | 組合員名簿                             |                      |
| 十.  | 支部別・古本屋分布図                        |                      |

◆ 文生書院は創業90周年を迎えました（記念誌 ご寄贈のご案内【第三期募集】）

記念誌：ご寄贈【第二期】たくさんのご応募ありがとうございました。抽選を行いご当選の方にはお送り先住所をお尋ねするメールを、選に漏れてしまった方には、その旨のメールをお送りしております。ご確認ください。

引き続き以下のスケジュールで【第三期】のご応募をお待ちしております。最終の募集となりますので、是非お申込みください。

~~~~~  
 株式会社文生書院 創業90周年記念「三代、九十年」
 ご寄贈のご案内
 ~~~~~

はじめに  
 文生書院は、二〇二〇年十二月をもちまして、創業九十年となりました。  
 創業以来、御愛顧、お力添えをいただきました方々へ、感謝と、社健在のご報告を兼ねて、ここにお送りいたします冊子は、文生書院の社長、三代の聞き書き・インタビュー集でございます。

創業90周年記念誌「三代、九十年」[非売品]（2021年4月 A5版 61頁）をご希望の方に抽選でご寄贈します。以下のスケジュールにて募集および抽選を行います。

第三期：募集 2021年6月25日 - 2021年7月20日（抽選日 7月21日） 20部

各期20部をお頒ちいたしますので、下記のご案内ページよりお申込みください。  
抽選後、ご当選の方にはお送り先住所のご確認、外れてしまった方にはその旨、  
メールにてご案内させていただきます。

<https://www.bunsei.co.jp/recomend/busei90/>

---

◆ 新着古書

- 大乘仏典  
新訂版全15巻 中央公論社 昭50～昭62 【月報つき 少ヤケ】  
22,000円 (税込)  
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hide-953/>
- 仏教説話文学全集  
全12巻 隆文館 昭47～昭53 【少ヤケ 頁少折れ】 27,500円 (税込)  
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hide-939/>
- 法華宗本門弘経抄：原文対訳  
全11巻 日蓮大聖人御降誕奉讃会 昭45～昭46 【少印】  
385,000円 (税込)  
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hide-935/>
- 永平禅師録：大本山永平寺所蔵  
影本10冊・別冊付録共12冊 永平寺 昭60 【少ヤケ】 77,000円 (税込)  
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hide-945/>
- 秘蔵浮世絵大観  
全15巻 講談社 昭62～平2 【少ヤケ 付図不揃】 33,000円 (税込)  
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hide-979/>
- 立花資料集成  
全6巻7冊 東京美術 昭62 【輸送箱】 33,000円 (税込)  
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hide-986/>
- 日本庭園集成  
全6巻 小学館 平2～平3 【輸送箱】 110,000円 (税込)  
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hide-963/>
- 茶道美術全集  
全15巻 淡交社 昭48 【改訂 少ヤケ】 11,000円 (税込)  
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hide-980/>
- 媽祖  
第1・3・5・10・13・14・16冊 (7冊) 昭和9～13年 媽祖書房  
西川満／川上澄生／立石鐵臣／日夏耿之介／ウィリアム・モリス／他  
【少イタミ 少シミ】 715,000円 (税込)  
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-10/mazu/>
- ガストン・ミジョン編著「1900年パリ万国博覧会：フランス装飾芸術回顧展」  
Migeon, Gaston [ed.]  
L' exposition retrospective de l' art decoratif francaise.  
Description par Gaston Migeon. Avec une introduction  
par M. Emile Molinier. Paris, Goupil & Cie. [1901]. Folio. (31x30cm.)  
pp. v, text 1-40. +4, plates 1-47 ( out of 104) colour and tinted plates,  
each with text-leaf. Bound in morocco-backed marbled boards,  
but extremely stained. Edition limited to 200 copies. This is no. 138.  
我が国には、国会図書館を初めとして所蔵は確認出来ません。  
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-11/pari-expo/>  
ホームページに書影、内容写真を掲載。

---

◆ 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い

～ Intelligence購読会員にご登録ください ～

会費は年間3,000円です（会員資格はお振込確認から1年）。ご登録いただけますと以下特典をご利用いただけます。

詳細は <https://www.bunsei.co.jp/intelligence-koudoku/mem/>

#### 【『Intelligence』21号期分 購読会員特典】

- (1) 『Intelligence21号』（3,520円相当）を送料弊社負担でお送りいたします。※海外の場合は実費
- (2) 『Intelligence』バックナンバーを全号一割引でお買い上げいただけます（弊社に直接ご注文いただいた場合・私費でご購入の場合は送料無料）。
- (3) 会員専用ホームページで研究会のレジュメを閲覧いただけます。
- (4) Intelligence誌関係テーマの研究者によるブログを会員に限定で公開しております（月に一回程度の更新。タイトルは下記ご覧ください）。
- (5) 20世紀メディア研究所より、研究会の概要、新刊書など、研究の最新情報を満載したニュースレターをお送りいたします（毎月1回）
- (6) 20世紀メディア研究所主催の研究会でご発表、または『Intelligence』に論文をご投稿いただくには会員登録が必要です。
- (7) 「玉音放送体験アーカイブ」の視聴・音源の申請をしていただけます。

---

#### ◆ 文生書院 【新刊情報】

---

##### ■ 刊行物

Intelligence インテリジェンス 21号 [21.03]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/int21/>

20世紀メディアよもやま話《Intelligence20号刊行記念》 [20.04]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/yomoyama/>

日露戦争PHOTOクロニクル 新訂 [19.08]

<https://www.bunsei.co.jp/original/publication/chro-ren/>

富岡永洗口絵集 [19.05]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/eisen/>

##### ■ 復刻版

映画春秋（占領期を中心とした『キネマ旬報』後継誌 第5回） [21.05]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/eigashin/>

復刻 著作権法要義 [20.11]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/tyosakuken/>

初期在北米日本人の記録 第四期 第十回配本 [20.11]

[https://www.bunsei.co.jp/original/zaih/ejna/?\\_sin](https://www.bunsei.co.jp/original/zaih/ejna/?_sin)

映画新報（占領期を中心とした『キネマ旬報』後継誌 第4回） [20.10]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/eigashin/>

大陸画刊 第三期 [20.04]

<https://www.bunsei.co.jp/original/reprint/tairikugakan/>

選挙制度調査会議事速記録/選挙制度資料 昭和24～34年 DVD-ROM [20.02]

<https://www.bunsei.co.jp/original/re-dvd/senkyo/>

##### ■ 販売委託品

『新青年』趣味 21号 特集：木々高太郎 [21.05]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/shinnseinenn-syumi/>

日本学研究叢書 35号 芥川龍之介研究—台湾から世界へ [21.03]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku/#35meisai>

戦後教育史研究 34号 [21.03]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/senkyousi/>

日本学研究叢書 34号 連環の諸相—日本統治時代の台湾とロシア人 [20.09]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku/#34meisai>

---

#### ◆ 【古書の買い取りを致しています】

---

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えてください。検討後、段取り等々ご案内いたします。弊社では常時ご相談をお待ちしております。

もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。

『公共図書館様・大学図書館様』

重複で所蔵されているご蔵書について、ご整理をお考えになられているようでしたらご相談ご一報ください。

詳しくはこちら  
<https://www.bunsei.co.jp/purchase>

- 
- ・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
  - ・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
  - ・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。
- 

文生書院のホームページ  
<https://www.bunsei.co.jp/>  
本郷村だより:文生書院のブログ  
<https://blog.bunsei.co.jp/>  
文生書院 Facebook  
<https://www.facebook.com/bunseishoin>  
文生書院 Twitter  
[https://twitter.com/oldbooks\\_bunsei](https://twitter.com/oldbooks_bunsei)  
文生書院 Instagram  
<https://www.instagram.com/bunseishoin>

---

文生だより（文生書院メールマガジン）

毎月10日/25日発行

第二百三十二号  
2021年6月10日

- 
- ◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。
  - ◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。
- 

#### 【時間短縮営業のお知らせ】

弊社では新型コロナ拡大防止のため、お客様・社員の安全を考慮し、6月1日よりしばらくの間、営業時間を10:00～17:00に短縮させていただきます。  
メール、FAX、インターネット、日本の古本屋、Amazonでのご注文は平常通りお受けしておりますのでどうぞご用命ください。  
何卒ご理解の程お願い申し上げます。 代表取締役 小沼良成 2021年6月1日

#### ◇ 目次

1. イベント・学会情報
  - ◇ 太田記念美術館  
「鍋木清方と鱒崎英朋 近代文学を彩る口絵 —朝日智雄コレクション—」
  - ◇ しょうけい館：春の企画展  
「病床からフィールドへ～スポーツに取り組んだ戦傷病者の軌跡～」
  - ◇ 横浜開港資料館：横浜開港資料館開館40周年記念 七つの海を越えて  
「I期：「鎖国」下の日本とイギリス」
  - ◇ 20世紀メディア研究所：第147回研究会のご案内（Zoom 開催）
2. 新着古書
  - 高野大師行状図画（大法輪閣）
  - 日蓮聖人御引用法華三大部集註（法華ジャーナル）
  - カール・バルト説教選集（日本基督教団出版局）
  - 法華経大講座（平凡社）
  - 新装』
  - 加賀藩治要資料
  - 加賀藩農政経済史料
  - 近現代におけるインテリジェンス・コレクション 441タイトル
3. 文生書院は創業90周年を迎えました。（記念誌 ご寄贈のご案内【第二期】）
4. インテリジェンス「Intelligence」【購読会員】へのお誘い
5. 文生書院【新刊情報】刊行物／復刻版／販売委託品
6. 【古書の買い取りを致しています】

～ Facebook/Instagramで最新情報を発信しています。是非ご覧ください ～  
<https://www.facebook.com/bunseishoin>  
<https://www.instagram.com/bunseishoin>

◆ イベント・学会情報

■ 太田記念美術館：（昨年新型コロナウイルスの影響で中止になった展覧会の復活です）  
「鏗木清方と鏘崎英朋 近代文学を彩る口絵 —朝日智雄コレクション」

知られざるライバル—鏗木清方と鏘崎英朋

2019年「築地明石町」が再発見されたことが話題となった鏗木清方(1878~1972)。日本画家として今でも広く知られていますが、明治30年代後半から大正5年頃にかけては、文芸雑誌や小説の単行本の口絵というジャンルで活躍していました。その時、清方と人気の双璧をなしていたのが、鏘崎英朋(1881~1968)です。清方と英朋は、月岡芳年の系譜に連なると共に、烏合会という美術団体に属した友人同士でもありました。清方と英朋による、明治の美しい女性たちを描いた口絵の名品を紹介いたします。

知られざる超絶技巧の木版画

明治20年代後半から大正初期にかけて、文芸雑誌や小説の単行本の巻頭には、木版による口絵が付されました。物語の世界を華やかに彩る木版口絵は、江戸時代から続く浮世絵版画の系譜に連なるだけでなく、江戸の技術を遥かに上回る精緻な彫りや摺りが施されています。しかしながら、現在の浮世絵研究ではほとんど顧みられることがなく、忘れられたジャンルとなってしまいました。木版口絵のコレクターである朝日智雄氏の所蔵品の中から約110点を厳選し、歴史に埋もれた口絵の美しさにスポットをあてます。

知られざる挿絵画家たち—桂舟、永洗、年方、半古

文芸雑誌や小説の単行本の巻頭に付された口絵は、明治20年代後半頃から、さまざまな絵師たちによって手掛けられ、その人数は100人以上におよびます。清方や英朋が登場する以前、人気を誇っていた絵師を挙げるとするならば、武内桂舟(1861~1943)、富岡永洗(1864~1905)、水野年方(1866~1908)、梶田半古(1870~1917)でしょう。中でも、水野年方は鏗木清方の師匠であり、清方の画業を考える上で欠かせない人物です。清方や英朋と共に、4人の知られざる挿絵画家たちについてご紹介します。

【会期】 2021年5月21日(金)~2021年6月20日(日)

【会場】 太田記念美術館 (東京都渋谷区神宮前1-10-10)

【時間】 10:30~17:30 (最終入場時間 17:00)

【休館日】 月曜日

【観覧料】 一般 1,000円 / 大高生 700円 / 中学生以下 無料

※中学生以上の学生は学生証を要提示

※新型コロナウイルス感染症の感染予防と拡大防止のため、当面の間は10名以上の団体でのご来館はご遠慮ください。

※障害者手帳提示でご本人とお付き添い1名さま100円引き

※その他各種割引についてはお問い合わせください

【お客様へのお願い】 【感染予防対策・拡大防止への取り組み】

<http://www.ukiyoe-ota-muse.jp/prevention-measures-against-covid19-2>

【詳細】 <http://www.ukiyoe-ota-muse.jp/exhibition/kiyokata-eiho21>

◎ 太田記念美術館ホームページ <http://www.ukiyoe-ota-muse.jp/>

~~~~~  
木版口絵を様々な角度から紹介した太田記念美術館様のnote記事で、文生書院で出版した山田奈々子氏の著作、朝日コレクションのデータDVDが紹介されています。

忘れられたラスト・ウキヨエ —木版口絵とは？
<https://otakinen-museum.note.jp/n/n1ffed13f03ff>

ラスト・ウキヨエの継承者 —木版口絵を描いた絵師たち
<https://otakinen-museum.note.jp/n/n69923e33ec2b>

木版口絵はどうやって制作されるのか —江戸時代の錦絵との違い
<https://otakinen-museum.note.jp/n/n2b3029c22cae>

世界最大の木版口絵コレクション —朝日コレクションの功績
<https://otakinen-museum.note.jp/n/nf948711544d7>

~~~~~  
● 朝日智雄氏コレクション データベース DVD (収録画像総数2,519点)

- 『朝日コレクション 明治・大正口絵作品集』 定価 ¥5,000 [税込¥5,500]  
<https://www.bunsei.co.jp/original/digital-archive/kuchie/>
- 山田奈々子氏 作品集  
『増補改訂 木版口絵総覧』 菊版 436頁 定価 ¥6,500 [税込¥7,150]  
<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/kuchiesoran/>
- 『口絵名作物語集』 菊版 323頁 定価 ¥6,000 [税込¥6,600]  
<https://www.bunsei.co.jp/original/published-book/meisaku/>
- 『美人画口絵歳時記』 菊版 312頁 定価 ¥7,200 [税込¥7,920]  
<https://www.bunsei.co.jp/original/published-book/bijinga/>
- 『武内桂舟口絵集』 菊判 224頁 定価 ¥6,000 [税込¥6,600]  
<https://www.bunsei.co.jp/original/published-book/keishu/>
- 『梶田半古口絵集』 菊判 192頁 定価 ¥6,000 [税込¥6,600]  
<https://www.bunsei.co.jp/original/published-book/kajita/>
- 『富岡永洗口絵集』 菊版 288頁 定価 ¥4,600 [税込¥5,060]  
<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/eisen/>

■ しょうけい館：(臨時休館に伴い、会期が変更となりました)  
春の企画展「病床からフィールドへ～スポーツに取り組んだ戦傷病者の軌跡～」

現在の障がい者スポーツは、戦争によって傷つきあるは病にたおれた傷病兵のリハビリがその起源となっております。  
本展では、戦時中に開催された傷病兵によるスポーツ大会や戦後の1964年東京パラリンピックを通して、戦傷病者が身体機能の回復・強化を目指す中でスポーツとどのように関わってきたのかを紹介します。  
期間中は1964年東京パラリンピックのカラー記録映画を上映します。東京パラリンピックのカラーによる記録映画は現在確認されているものではこの作品しかありません。厚生省・国立箱根療養所(当時)が企画・製作した作品で、開会式や15の競技・種目の様子が詳細に記録されています。

【開催概要】

企画展特設サイト <https://www.shokeikan.go.jp/kikaku/byosho-field/>  
戦時中、傷病兵は内地還送後、陸海軍病院で治療を受け、身体機能の回復を目指す中で傷痍軍人によるスポーツ大会が行われ、退院(除隊)後は義手・義足などを付けて「再起奉公」に励みました。一方で脊髄損傷の傷病兵は車椅子での生活となり症状固定後に専用の収容施設である箱根療養所へ搬送され、療養生活を送りました。戦後イギリスでは、ルードビヒ・グットマン博士の指導により、ストック・マンデビル病院で昭和23(1948)年から脊髄損傷者による車椅子競技会が行われていました。日本では、グットマン博士の元に留学した中村裕博士が昭和36(1961)年に全国で初めて大分県身体障害者体育協会を設立、国際ルールに則ったスポーツ大会を開催し、身障者スポーツの振興と東京パラリンピックの開催に尽力しました。昭和39(1964)年東京パラリンピックでは、第1部国際大会(脊髄損傷者及び下半身麻痺者)において日本代表選手53名のうち19名の選手が箱根療養所から出場し、2名の戦傷病者がメダルを獲得するほど活躍しました。続く第2部国内大会(車椅子選手を除く肢体不自由者、視覚・聴覚障がい者)においても数名の戦傷病者が出場しております。  
本展では、戦時中に開催された傷病兵によるスポーツ大会や戦後の1964年東京パラリンピックの歴史を通じて戦傷病者が身体機能の回復・強化を目指す中でスポーツとどのように関わってきたのかを紹介します。

【会期】 令和3年6月1日(火)～6月13日(日)

【会場】 しょうけい館1階 企画展示室

【入場料】 無料

【開館時間】 10:00～17:30 (入館は17:00まで)

【休館日】 毎週月曜日

【感染症予防のため皆様にお願ひ】

[https://www.shokeikan.go.jp/sub\\_menu/rinjikyukan.html](https://www.shokeikan.go.jp/sub_menu/rinjikyukan.html)

【詳細はこちら】 <https://www.shokeikan.go.jp/kikaku/kikaku.html>

◎ しょうけいホームページ <https://www.shokeikan.go.jp/index.html>

■ 横浜開港資料館：横浜開港資料館開館40周年記念 七つの海を越えて  
「I期：「鎖国」下の日本とイギリス」

1981年、旧英国総領事館の敷地に開館した当館は、日英のつながりを示す歴史資料

を積極的に収集し、また調査研究を積み重ねてきました。開館40周年を記念して開催する本展では、日英関係の黎明期とも言えるべき江戸時代（1600～1868年）に目を向け、イギリス人が見た日本の様相と日本人が観察したイギリス人の姿を2期（I期：江戸時代初期～後期 II期：幕末期）にわけて紹介します。

I期「鎖国」下の日本とイギリス」では、17世紀から19世紀はじめの日本とイギリスの結びつきを探ります。いわゆる「鎖国」のもと、ほとんど関係がなかったと思われがちなのこの時代の両国ですが、資料からは世界情勢の波に翻弄されながらも日本に近付こうとするイギリス人と、そのイギリス人に向き合う日本列島のひとびとの姿が浮かび上がります。いくつもの海を越えてつながりを築くにたった日英関係の源流を、当館の貴重な所蔵資料から考えます。

【会期】2021年4月24日（土）～2021年7月11日（日）

【展示構成】

1. 大航海時代の波ーイギリス人の初来日
  2. 日本人が描いたイギリス、イギリス人が記した日本
  3. 18世紀の中国・北太平洋ー広州とラッコ
  4. ナポレオン戦争の余波ーフェートン号事件とラッフルズ
  5. 捕鯨船太平洋へ、そして東京湾へ
- トピック 描かれたイギリス人ーブラザーズ号関係資料／イギリスで出版された日本の地図 / 最初期の英和・和英辞書

【オンラインによる事前予約が必要です：予約サイト】

<https://www.e-tix.jp/kaikou/>

【詳細はこちら】<http://www.kaikou.city.yokohama.jp/news/index.html>

◎ 横浜開港資料館ホームページ <http://www.kaikou.city.yokohama.jp/>

---

■ 20世紀メディア研究所：第147回研究会のご案内（Zoom 開催）

【日時】6月26日（土曜日）午後2時30分～5時00分

【発表者】テーマ

- ・田島奈都子（青梅市立美術館 学芸員）  
「映画の人気と戦前期の日本製ポスターとの関係～映画雑誌を中心に～」
- ・京谷啓徳（学習院大学）  
「秦豊吉とハダカ 一日劇ショーより帝劇ミュージカルスまで」

【申し込み方法】

1. 参加をご希望の方は、20世紀メディア研究所の公式問い合わせメールアドレス [m20th@list.waseda.jp](mailto:m20th@list.waseda.jp) まで、ご氏名・ご所属を記してメールで申し込んで下さい。申し込み締め切りは、6月26日（土）13時（東京時間）となります。
2. 申し込み頂いた方には、6月26日（土）14時迄に、事務局よりZoomウェビナーに接続するためのURLを送付いたします。  
※事前にZoomホームページより無料登録でアプリをダウンロードしていただきますと接続がスムーズと思います。

【詳細は下記ホームページをご確認下さい】

◎ 20世紀メディア研究所 ホームページ <http://www.waseda.jp/pr/j-m20th/>

---

◆ 新着古書

■ 高野大師行状図画（大法輪閣）

全6巻・解説書共 昭55 【桐箱 帙入 少ヤケ】 198,000円（税込）  
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hide-947/>

■ 日蓮聖人御引用法華三大部集註（法華ジャーナル）

全8巻 法華ジャーナル 昭56～昭57 22,000円（税込）  
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hide-937/>

■ カール・バルト説教選集（日本基督教団出版局）

1～12巻 日本基督教団出版局 平3～平7 【帯】 27,500円（税込）  
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hide-958/>

■ 法華経大講座（平凡社）

全13巻 平凡社 昭10～昭11 【少ヤケ 函少イタミ 第13巻改装本】  
27,500円（税込）



<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hide-934/>

■ 新装

松坂屋／発行 第1巻第4号・第2巻第1-3. 9-12号・第3巻第1-5. 8. 10号  
昭和10～13年 15冊 昭和10～13年【少イタミ】 242,000円（税込）  
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-10/matsuzakaya/>

■ 加賀藩治要資料

136冊 昭和43-44年 富山県立図書館所蔵杉木文庫本等の複製 限定版  
660,000円（税込）  
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/kaga-tiyou/>  
在庫明細・写真をホームページに掲載

■ 加賀藩農政経済史料

第1期:69冊, 第2期:77冊 146冊 昭和38-41年  
金沢市立図書館加越能文庫蔵書の複製（限定版）和装本 監修：高瀬重雄  
第一期 複製者：金沢市立図書館, 井波町立図書館  
第二期 複製者：金沢市立図書館, 砺波図書館協会 440,000円（税込）  
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/kaga-nousei/>  
在庫明細・写真をホームページに掲載

■ 近現代におけるインテリジェンス・コレクション 441タイトル

A Collection of the Books on Intelligence  
in Modern and Contemporary Times 441 titles

優れた外交官として名高い Alexander Cadogan卿は情報機関について「外交史のなかの失われた次元」といったことがあります。卿のいう通り、20世紀の国際関係史のなかでもこれほど誤解されている事柄はないでしょう。

長い間、アカデミックな研究者は情報機関の役割を無視するか、全く重要ではないものとして扱うことがほとんどでした。作家やジャーナリストは、その反対にしばしば情報機関をセンセーショナルに取り上げ、アカデミックな研究者はそのことにより、更に情報機関に真剣に扱うことをためらうようになっていたのです。

20世紀最後の四半世紀になって、情報戦のなかで幅広く活動していた3つの大国から、信頼に足る研究書が出てくるようになりました。その大国とは英米、旧ソ連邦です。このコレクションの主要な部分を占める当時の研究書により、政治史や国際関係史における情報機関の役割について私たちは理解を改めることになりました。

～Professor Christopher Andrew ケンブリッジ大学教授（現代史）

このコレクションは英国外務省旧蔵のものなど、絶版本や稀覯本を数点含み、また現在進められている研究の主要な部分を押さえた非常に貴重なコレクションです。

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-11/intellimodern/>  
ホームページに詳細解説・全点リストを掲載。

---

◆ 文生書院は創業90周年を迎えました（記念誌 ご寄贈のご案内【第二期募集】）

---

~~~~ ~~~~~ ~~~~~ ~~~~~  
株式会社文生書院 創業90周年記念「三代、九十年」
ご寄贈のご案内
~~~~ ~~~~~ ~~~~~ ~~~~~

はじめに

文生書院は、二〇二〇年十二月をもちまして、創業九十年となりました。創業以来、御愛顧、お力添えをいただきました方々へ、感謝と、社健在のご報告を兼ねて、ここにお送りいたします冊子は、文生書院の社長、三代の聞き書き・インタビュー集でございます。

創業90周年記念誌「三代、九十年」[非売品]（2021年4月 A5版 61頁）をご希望の方に抽選でご寄贈します。以下のスケジュールにて募集および抽選を行います。

第一期： 募集 4月26日 - 5月23日（抽選日 5月24日） 20部 【募集終了】  
第二期： 募集 5月25日 - 6月23日（抽選日 6月24日） 20部 【現在募集中】  
第三期： 募集 6月25日 - 7月20日（抽選日 7月21日） 20部

各期20部をお頒ちいたしますので、下記のご案内ページよりお申込みください。抽選後、ご当選の方にはお送り先住所のご確認、外れてしまった方にはその旨、メールにてご案内させていただきます。

<https://www.bunsei.co.jp/recomend/busei90/>

---

◆ 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い

---

～ Intelligence購読会員にご登録ください ～

会費は年間3,000円です（会員資格はお振込確認から1年）。ご登録いただけますと以下特典をご利用いただけます。

詳細は <https://www.bunsei.co.jp/intelligence-koudoku/mem/>

【『Intelligence』21号期分 購読会員特典】

- (1) 『Intelligence21号』（3,520円相当）を送料弊社負担でお送りいたします。※海外の場合は実費
- (2) 『Intelligence』バックナンバーを全号一割引でお買い上げいただけます（弊社に直接ご注文いただいた場合・私費でご購入の場合は送料無料）。
- (3) 会員専用ホームページで研究会のレジュメを閲覧いただけます。
- (4) Intelligence誌関係テーマの研究者によるブログを会員に限定で公開しております（月に一回程度の更新。タイトルは下記ご覧ください）。
- (5) 20世紀メディア研究所より、研究会の概要、新刊書など、研究の最新情報を満載したニューズレターをお送りいたします（毎月1回）
- (6) 20世紀メディア研究所主催の研究会でご発表、または『Intelligence』に論文をご投稿いただくには会員登録が必要です。
- (7) 「玉音放送体験アーカイブ」の視聴・音源の申請をしていただけます。

---

◆ 文生書院 【新刊情報】

---

■ 刊行物

Intelligence インテリジェンス 21号 [21.03]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/int21/>

20世紀メディアよもやま話《Intelligence20号刊行記念》 [20.04]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/yomoyama/>

日露戦争PHOTOクロニクル 新訂 [19.08]

<https://www.bunsei.co.jp/original/publication/chro-ren/>

富岡永洗口絵集 [19.05]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/eisen/>

■ 復刻版

映画春秋（占領期を中心とした『キネマ旬報』後継誌 第5回） [21.05]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/eigashin/>

復刻 著作権法要義 [20.11]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/tyosakuken/>

初期在北米日本人の記録 第四期 第十回配本 [20.11]

[https://www.bunsei.co.jp/original/zaih/ejna/?\\_sin](https://www.bunsei.co.jp/original/zaih/ejna/?_sin)

映画新報（占領期を中心とした『キネマ旬報』後継誌 第4回） [20.10]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/eigashin/>

大陸画刊 第三期 [20.04]

<https://www.bunsei.co.jp/original/reprint/tairikugakan/>

選挙制度調査会議事速記録/選挙制度資料 昭和24～34年 DVD-ROM [20.02]

<https://www.bunsei.co.jp/original/re-dvd/senkyo/>

■ 販売委託品

『新青年』趣味 21号 特集：木々高太郎 [21.05]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/shinnseinenn-syumi/>

日本学研究叢書 35号 芥川龍之介研究—台湾から世界へ [21.03]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku/#35meisai>

戦後教育史研究 34号 [21.03]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/senkyoushi/>

日本学研究叢書 34号 連環の諸相—日本統治時代の台湾とロシア人 [20.09]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku/#34meisai>

---

◆ 【古書の買い取りを致しています】

---

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えてください。検討後、段取り等々ご案内いたします。弊社では常時ご相談をお待ちしております。

もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただく

こともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。

『公共図書館様・大学図書館様』

重複で所蔵されているご蔵書について、ご整理をお考えになられているようでしたらご相談ご一報ください。

詳しくはこちら

<https://www.bunsei.co.jp/purchase>

- 
- ・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
  - ・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
  - ・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。
- 

文生書院のホームページ

<https://www.bunsei.co.jp/>

本郷村だより:文生書院のブログ

<https://blog.bunsei.co.jp/>

文生書院 Facebook

<https://www.facebook.com/bunseishoin>

文生書院 Twitter

[https://twitter.com/oldbooks\\_bunsei](https://twitter.com/oldbooks_bunsei)

文生書院 Instagram

<https://www.instagram.com/bunseishoin>

---

文生だより（文生書院メールマガジン）

第二百三十一号

2021年5月25日

毎月10日/25日発行

- 
- ◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。
  - ◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。
- 

#### 【店舗臨時休業のお知らせ】

弊社では新型コロナ拡大防止のため、お客様・社員の安全を考慮し、店舗については4月25日(日)から5月31日(月)まで臨時休業させていただきます。メール、FAX、インターネット、日本の古本屋、Amazonよりのご注文は平常通りお受けしておりますのでどうぞご用命ください。

何卒ご理解の程お願い申し上げます。

代表取締役 小沼良成 2021年4月25日

#### ◇ 目次

##### 1. 最新刊行案内（復刻版）

『映画春秋』<1>（占領期を中心とした『キネマ旬報』後継誌：第五回配本）

##### 2. 販売代理店物（刊行物・委託販売）

『新青年』趣味 第21号〔特集:木々高太郎〕2021年5月刊

【取扱品ニュース】台湾で出版された日本語書籍

##### 3. 新着古書

正法眼蔵註解全書:仏教大系オンデマンド版（中山書房仏書林）

ブルトマン著作集（新教出版社）

仏教の思想（角川書店）

日扇聖人全集（日扇聖人全集刊行会）

国訳秘密儀軌（国書刊行会）

A T D旧約聖書註解（A T D・N T D聖書註解刊行会）

明治維新神佛分離史料（名著出版）

講座大乘仏教（春秋社）

わだち（小運送雑誌：鉄道省監督局監修／日本通運株式会社）

トマス・ア・ケンピス 「キリストに倣いて」

##### 4. 文生書院は創業90周年を迎えました（記念誌 ご寄贈のご案内【第二期募集】）

##### 5. インテリジェンス「Intelligence」【購読会員】へのお誘い

##### 6. 文生書院【新刊情報】刊行物／復刻版／販売委託品

##### 7. 【古書の買い取りを致しています】

～ Facebook/Instagramで最新情報を発信しています。是非ご覧ください ～  
<https://www.facebook.com/bunseishoin>  
<https://www.instagram.com/bunseishoin>

---

◆ 最新刊行案内（復刻版）

■ 『映画春秋』<1>（占領期を中心とした『キネマ旬報』後継誌 ◆第五回配本◆）

～キネマ旬報同人が、芸術としての映画にフォーカスするために発行～  
映画春秋社 編集:キネマ旬報同人 1～18号 1946年8月15日～1948年9月10日  
2021年5月刊行 ISBN 978-4-89253-646-5 ¥46,200(¥42,000税別)

昭和21年（1946年）3月に『キネマ旬報』再建号の刊行をスタートさせた友田純一郎ら同人が、本家の『キネマ旬報』よりももっと芸術としての映画にフォーカスした形での別働隊として同年八月にスタートさせた雑誌で、発行所は映画春秋社となっているが、実際には編集部が置かれたのは、当時、『キネマ旬報』編集部があった京橋区新富町（現、中央区新富町）二丁目の同じ住所である。...

内容面での特徴はやはり文学者など、文化人らに積極的にアプローチして健筆を揮わせている点だろう。邦画・洋画ともに俎上に載せているものの、どちらかという洋画に範を取り、邦画界のレベルを底上げさせようという立場で、飯島正や植草甚一、双葉十三郎、清水千代太らの洋画についての論考もあるものの、印象としては邦画寄りの編集である。

創刊号には、病床にあった（そしてこの創刊号の翌月に46歳の若さで病死する）伊丹万作の有名な「戦争責任者の問題」という論考が掲載されているほか、新藤兼人の『待帆荘』（『持ちぼうけの女』の元となったシナリオ）が掲載され、以後、第5号からは毎号1、2編のシナリオが掲載されるのが恒例化した。取り分け、黒澤明、木下恵介、谷口千吉、新藤兼人といった30歳代の若手映画人たちへの期待が大きかったようで、彼らのシナリオを度々掲載しているのみならず、寄稿も依頼している。...

ご注文・解説全文・その他各種情報はこちら  
<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/syunjyuu/>

● 『映画春秋』<2>（占領期を中心とした『キネマ旬報』後継誌 ◆第六回配本◆）  
19～34号 終刊号 1948年10月10日～1950年4月10日  
2021年秋 刊行予定 ISBN 978-4-89253-646-5 ¥51,150(¥46,500税別)

---

【既刊分：復刻版 占領期を中心とした『キネマ旬報』後継誌 シリーズ】

- 『キネマ旬報 再建号』 キネマ旬報社  
キネマ旬報社内の離散集合のため、現在も続く復刊『キネマ旬報』の号数にカウントされていない幻のキネマ旬報。  
<https://www.bunsei.co.jp/original/reprint/kinemaoccup/>  
第1回 1～36号 1946.3～1948.6 ISBN 978-4-89253-626-7 ¥47,300(税込)  
第2回 37～79号 1948.7～1950.4 ISBN 978-4-89253-627-4 ¥71,500(税込)
- 『映画新報』映画新報社／発行編集：田中三郎  
『再建号』休刊後の後継誌として『キネマ旬報』発刊者、田中三郎により刊行。権利売却により『キネマ旬報』の題名で出せなかった。  
<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/eigashin/>  
第4回 1～25号 1950.11～1952.3 ISBN 978-4-89253-640-3 ¥42,350(税込)
- 『アメリカ映画』アメリカ映画研究所／編集=キネマ旬報同人  
キネマ旬報同人による発行、実質的にキネマ旬報発行といえる。アメリカの映画を主に扱い、GHQ占領政策に沿って発行「アメリカ映画によって日本人を民主化する」。  
<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/cine-america/>  
第3回 1～21号 1946.11～1948.11 ISBN 978-4-89253-635-9 ¥29,040(税込)

---

◆ 販売代理店物（刊行物・委託販売）

■「『新青年』趣味」第21号〔特集：木々高太郎〕

2021年5月5日発行・364ページ A5 ¥2,200 (税込)

|                                |           |
|--------------------------------|-----------|
| 林久策について — 一九二二年の文筆活動           | 樽本真応      |
| 木々高太郎〈探偵小説芸術論〉の生成              |           |
| — 林碌・甲賀三郎・横光利一との係わりから          | 樽本真応      |
| 木々高太郎「女面獅身」論 — 廃墟とスフィンクス       | 谷口基       |
| 『美の悲劇』の悲喜劇 — 「新青年」「宝石」連載版の比較から | 芦辺拓       |
| 木々高太郎作品「青色鞏膜」の、                |           |
| 松本清張および横溝正史への影響について            | 村上裕徳      |
| 木々高太郎作品リスト                     | 樽本真応・横井司編 |
| 木々高太郎作品紹介                      |           |
| ◇                              |           |
| ハウスネームとしての「森下雨村」               | 湯浅篤志      |
| 江戸川乱歩と明智光秀                     | 小松史生子     |
| 続々・横溝正史作品に登場する中村進治郎の影          | 村上裕徳      |
| シャーロックアンの解釈による『春琴抄』論争について      | 平山雄一      |
| 鳥羽江戸川乱歩館蔵                      |           |
| 「平井太郎(江戸川乱歩)書簡」(昭和十六年)について     | 森永香代      |
| 続々・探偵作家の足跡                     | 黒田明       |
| 渡辺啓助追跡(7) — 一九五八年五月～八月         | 浜田雄介      |
| 『新青年』翻訳リスト 昭和編その二              | 沢田安史      |
| 追悼 飛鳥高                         | 黒田明       |
| 【PR】『新青年』名作コレクション(ちくま文庫)       |           |
| ◇                              |           |
| くおう`あでいす 批評・紹介・感想              |           |
| 横道通信 会員の近況・例会記録・情報掲示版町         |           |
| 編集後記                           |           |

【詳細情報・ご注文(文生直接・Amazon・日本の古本屋)はこちら】

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/shinseinenn-syumi/>

【Amazonからのご注文はこちら】

<https://amzn.to/3u6qF0b>

~~~~~

江戸川乱歩を筆頭に、様々な探偵小説作家を輩出した雑誌『新青年』。
『新青年』研究会とは、1920(大正9)年に博文館より創刊され、戦後の1950(昭和25)年まで時代を駆け抜けた雑誌『新青年』を中心に、ミステリーやモダニズム、大衆文化・文学などを研究する会です。
機関誌には、会員の研究発表、エッセイ、資料紹介、会員の近況などが掲載されており、交流の場として機能しています。

バックナンバー [在庫僅少]

第20号【特集 甲賀三郎『新青年』創刊100年】

(2020.5・364ページ A5) ¥2,200(税込)

第19号【特集 翻訳・翻案 浜尾四郎】

(2019.5・368ページ A5) ¥2,200(税込)

別冊【江戸川乱歩で行こう!】

(2018.10・186ページ A5) ¥1,100(税込)

第18号【特集 小栗虫太郎】

(2017.10・403ページ A5) ¥2,200(税込)

第17号【特集 大下宇陀児】

(2016.10・418ページ A5) ¥2,200(税込)

◎『新青年』研究会 ホームページ <https://shinseinenn.web.fc2.com/index.html>

■【取扱品ニュース】台湾で出版された日本語書籍

国立台湾大学出版中心・国立政治大学出版社・国立故宮博物院・雅凱芸術・群学出版・淡江大学出版中心・中央研究院亚太区域研究專題中心・南天書局

各出版社の120タイトルをリスト化しました。以下からご覧ください。ご照会をお待ちしています。

https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/taiwan_book/

『国際日本学研究的の基層 台日相互理解の思索と実践に向けて』

『日本近現代文学に内在する他者としての「中国」』

『日本中世文学における儒釈道典籍の受容 『沙石集』と『徒然草』』

『現代日本語造語の諸相』

『転換中のE.Uと「東アジア共同体」 台湾から世界を考える』

『朱子学と近世・近代の東アジア 新聞メディアによる1874年「台湾事件」の表象』
『台湾法における日本的要素』
『帝国日本の教育総力戦 植民地の「国民学校」制度と初等義務教育政策の研究』
『東アジア情勢の変動とアベノミクスの影響』
『東アジアにおけるトランスナショナルな文化の伝播・交流 -メディアを中心に-』
『福島事故後台日エネルギー政策の変換と原子力協力』
『西川満研究 -台湾文学史の視座から-』
『漱石と〈時代〉-没後百年に読み拓く-』
『伊沢修二と台湾』
『十七世紀の東アジア文化交流 -黄檗宗を中心として』
『TPP-日台加盟の影響と展望』
『連環の諸相-日本統治時代の台湾とロシア人』
『琉球関係史料集成』
『平家物語 節附語り本 第一巻』
『村上春樹における共鳴』
『帝国日本の属領統治をめぐる実態と論理』
『故宮名品案?(日本語版)』
『新故宮との出会い』 等々

◆ 新着古書

- 正法眼蔵註解全書：仏教大系オンデマンド版（中山書房仏書林）
全11巻 平17 【輸送箱】 44,000円（税込）
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hidden-944/>
- ブルトマン著作集（新教出版社）
1～9・11～14巻 昭55～平6 【月報なし】 44,000円（税込）
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hidden-957/>
- 仏教の思想（角川書店）
全12巻 昭43～昭61 【少ヤケ 少シミ】 13,200円（税込）
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hidden-941/>
- 日扇聖人全集（日扇聖人全集刊行会）
全35巻・別巻1共36冊 昭32～平21 【函印 函少痛 少ヤケ】
330,000円（税込）
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hidden-950/>
- 国訳秘密儀軌（国書刊行会）
1～28巻・別巻1～2・総目録（31冊） 昭48～昭51 【少線引 函少イタミ】
99,000円（税込）
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hidden-951/>
- A T D旧約聖書註解（A T D・N T D聖書註解刊行会）
1～26巻の内24冊 昭55～平23 【函欠 ヤケ シミ】 55,000円（税込）
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hidden-955/>
- 明治維新神佛分離史料（名著出版）
全5巻 昭49 【印】 44,000円（税込）
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hidden-929/>
- 講座大乘仏教（春秋社）
全10巻 昭56～昭60 【少イタミ】 27,500円（税込）
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hidden-931/>
- わだち（小運送雑誌：鉄道省監督局監修／日本通運株式会社）
9冊（第3巻第12号・第4巻第1.4号・第5巻第9/10.12号・第6巻第23.7/8.9号）
昭和15～18年 【少イタミ】 44,000円（税込）
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-10/wadachi/>
- トマス・ア・ケンピス 「キリストに倣いて」
パリ 1788年刊（KEMPIS, THOMAS A）.
Libri Quator De Imitatione Christi, praecipuo regni administro, dicati.
トマス・ア・ケンピス(1380-1471)の主著「キリストに倣いて」の最も稀覯で美しい版です。Joseph Valartt による翻訳本。De Backer によれば、200部のみ

印刷されたが殆どは失われていると記録されています。すべて、ヴェラム紙に印刷されています。
ヴェラム紙はフランスの Joseph Michel Montgolfier 兄弟が発明したものです。著名な印刷業者 Francois-Ambroise Didot により1780年に使用が開始されました。このヴェラム紙を使って Joseph Michel Montgolfier 兄弟が1783年に世界で初めての熱気球を飛ばしたことは余り知られておりません。本書に使用された活字はHenrico Didot によりデザインされたローマン・タイプの物が使用されています。

参考文献: De Backer 425; Le Papier I, p. 18; not in BNP; not in NUC.
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-11/kempis/>
ホームページに書影・サンプル画像を掲載。

◆ 文生書院は創業90周年を迎えました（記念誌 ご寄贈のご案内【第二期募集】）

記念誌：ご寄贈【第一期】たくさんのご応募ありがとうございました。抽選を行いご当選の方にはお送り先住所をお尋ねするメールを、選に漏れてしまった方には、その旨のメールをお送りしております。ご確認ください。

なお、以下のスケジュールで【第二期】 【第三期】のご応募もお待ちしています。引き続きよろしく願いいたします。

~~~~~  
株式会社文生書院 創業90周年記念「三代、九十年」  
ご寄贈のご案内  
~~~~~

はじめに

文生書院は、二〇二〇年十二月をもちまして、創業九十年となりました。創業以来、御愛顧、お力添えをいただきました方々へ、感謝と、社健在のご報告を兼ねて、ここにお送りいたします冊子は、文生書院の社長、三代の聞き書き・インタビュー集でございます。

創業90周年記念誌「三代、九十年」[非売品]（2021年4月 A5版 61頁）をご希望の方に抽選でご寄贈します。以下のスケジュールにて募集および抽選を行います。

第二期：募集 2021年5月25日 - 2021年6月23日（抽選日 6月24日） 20部
第三期：募集 2021年6月25日 - 2021年7月20日（抽選日 7月21日） 20部

各期20部をお頒ちいたしますので、下記のご案内ページよりお申込みください。抽選後、ご当選の方にはお送り先住所のご確認、外れてしまった方にはその旨、メールにてご案内させていただきます。

<https://www.bunsei.co.jp/recomend/busei90/>

◆ 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い

～ Intelligence購読会員にご登録ください ～

会費は年間3,000円です（会員資格はお振込確認から1年）。ご登録いただけますと以下特典をご利用いただけます。

詳細は <https://www.bunsei.co.jp/intelligence-koudoku/mem/>

【『Intelligence』21号期分 購読会員特典】

- (1) 『Intelligence21号』(3,520円相当)を送料弊社負担でお送りいたします。※海外の場合は実費
- (2) 『Intelligence』バックナンバーを全号一割引でお買い上げいただけます（弊社に直接ご注文いただいた場合・私費でご購入の場合は送料無料）。
- (3) 会員専用ホームページで研究会のレジュメを閲覧いただけます。
- (4) Intelligence誌関係テーマの研究者によるブログを会員に限定で公開しております（月に一回程度の更新。タイトルは下記ご覧ください）。
- (5) 20世紀メディア研究所より、研究会の概要、新刊書など、研究の最新情報を満載したニュースレターをお送りいたします（毎月1回）
- (6) 20世紀メディア研究所主催の研究会でご発表、または『Intelligence』に論文をご投稿いただくには会員登録が必要です。
- (7) 「玉音放送体験アーカイブ」の視聴・音源の申請をしていただけます。

◆ 文生書院 【新刊情報】

■ 刊行物

Intelligence インテリジェンス 21号 [21.03]
<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/int21/>
20世紀メディアよもやま話《Intelligence20号刊行記念》 [20.04]
<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/yomoyama/>
日露戦争PHOTOクロニクル 新訂 [19.08]
<https://www.bunsei.co.jp/original/publication/chro-ren/>
富岡永洗口絵集 [19.05]
<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/eisen/>

■ 復刻版

復刻 著作権法要義 [20.11]
<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/tyosakuken/>
初期在北米日本人の記録 第四期 第十回配本 [20.11]
https://www.bunsei.co.jp/original/zaih/ejna/?_sin
映画新報 (占領期を中心とした『キネマ旬報』後継誌 第4回) [20.10]
<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/eigashin/>
大陸画刊 第三期 [20.04]
<https://www.bunsei.co.jp/original/reprint/tairikugakan/>
選挙制度調査会議事速記録/選挙制度資料 昭和24~34年 DVD-ROM [20.02]
<https://www.bunsei.co.jp/original/re-dvd/senkyo/>
アメリカ映画 (占領期を中心とした『キネマ旬報』後継誌 第3回) [19.11]
<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/cine-america/>

■ 販売委託品

日本学研究叢書 35号 芥川龍之介研究—台湾から世界へ [21.03]
<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku/#35meisai>
戦後教育史研究 34号 [21.03]
<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/senkyoushi/>
日本学研究叢書 34号 連環の諸相—日本統治時代の台湾とロシア人 [20.09]
<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku/#34meisai>
『新青年』趣味 20号 特集：甲賀三郎『新青年』創刊100年 [20.05]
<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/shinnseinenn-syumi/>
日本学研究叢書 33号 TPP—日台加盟の影響と展望 [19.10]
<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku/#33meisai>

◆ 【古書の買い取りを致しています】

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えてください。検討後、段取り等々ご案内いたします。弊社では常時ご相談をお待ちしております。もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。

『公共図書館様・大学図書館様』

重複で所蔵されているご蔵書について、ご整理をお考えになられているようでしたらご相談ご一報ください。

詳しくはこちら

<https://www.bunsei.co.jp/purchase>

-
- ・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
 - ・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
 - ・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。
-

文生書院のホームページ

<https://www.bunsei.co.jp/>

本郷村だより:文生書院のブログ

<https://blog.bunsei.co.jp/>

文生書院 Facebook

<https://www.facebook.com/bunseishoin>

文生書院 Twitter

https://twitter.com/oldbooks_bunsei

文生だより（文生書院メールマガジン）

毎月10日/25日発行

第二百三十号
2021年5月10日

- ◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。
また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。
◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。

【店舗臨時休業のお知らせ】

弊社では新型コロナ拡大防止のため、お客様・社員の安全を考慮し、店舗については4月25日(日)から5月11日(火)まで臨時休業させていただきます。メール、FAX、インターネット、日本の古本屋、Amazonよりのご注文は平常通りお受けしておりますのでどうぞご用命ください。

何卒ご理解の程お願い申し上げます。

代表取締役 小沼良成 2021年4月25日

◇ 目次

1. 販売代理店物 【刊行物・委託販売】
日本学研究叢書 35輯 『芥川龍之介研究—台湾から世界へ』
戦後教育史研究 34号
2. 販売代理店物 【データベース】 Readex : アーカイブ・オブ・アメリカーナ
アメリカン・サイエンス・アンド・テクノロジー
アメリカン・チルドレンズ・ブックス
アメリカン・クライム・アンド・クリミナル・ジャスティス
アメリカン・サーモンズ
ネイティブ・アメリカン・インディアン
NII-JUSTICE共同購入コンソーシアム：初期アメリカ刊行物資料集成 Evans
3. 文生書院は創業90周年を迎えました。（記念誌[非売品] ご寄贈のご案内）
4. インテリジェンス「Intelligence」【購読会員】へのお誘い
5. 文生書院 【新刊情報】 刊行物／復刻版／販売委託品
6. 【古書の買い取りを致しています】

～ Facebook/Instagramで最新情報を発信しています。是非ご覧ください ～

<https://www.facebook.com/bunseishoin>
<https://www.instagram.com/bunseishoin>

◆ 販売代理店物 【刊行物・委託販売】

■ 『芥川龍之介研究—台湾から世界へ』〈日本語文〉 彭春陽、仁平道明 編

日本学研究叢書 第35号 国立台湾大学出版中心 発行
357ページ ISBN:978-986-350-400-9 ¥5,291[税込]

【2021年3月刊】 <<本文 日本語>>

[詳細はこちら]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku/#35meisai>

[Amazon購入はこちら] <https://amzn.to/3t0qh2R>

本書の構成は、第一章から第五章までを第一部として、芥川龍之介とその文学・思想等について広く展望する“総論”としての性格を有する論、第六章から第十章までを第二部として、芥川龍之介の各作品の世界を新たな視座と方法から究明する論を、各作品が執筆された時間を追って配列し、最後に附篇として芥川龍之介研究者による研究成果の発信とその受容についての論を置いた。

本書の執筆者には、国際的に高く評価されている、台湾及び台湾と関係の深い方々を中心に、すぐれた成果を示しうる研究者を選定した。そのような執筆者による、台湾で刊行される本書が、これまでの研究に欠けていた視点や問題意識、従来の研究が不十分で通説が誤っていた問題、今後芥川龍之介研究の指針となるような視点・指摘の提示のような新しい視野をひらく研究成果が世界に発信されることによって、芥川龍之介研究の基本文献として高く評価され、各国の研究者を永く裨益するもの

になることを期待している。

■「戦後教育史研究」第34号 明星大学戦後教育史研究センター【2021年3月刊】
B5版 ¥3,300[税込] ISSN 0916-4502

〈論文〉

終戦直後の「米国軍寄贈 USAFI 発行 EM 本」について

—嵯峨野高女旧蔵本の発見から寄贈経緯の明確化まで— 多田英俊
戦後教育から見た戦前教育の一側面

—唐木順三『現代史への試み—型と個性と実存』を介して 杉原誠四郎

〈研究史〉

被占領期教育改革における教育勅語「処理」過程研究、

及び旧教育基本法制定過程研究の現状について 緒賀正浩

〈研究史回顧〉

戦後小学校理科教育の成立・発展に関する史的研究の過程 柴一実

〈ハリー・レイオーラル・ヒストリー・シリーズ〉

ゴードン・T・ボールズ (Gordon T. Bowles) 翻訳:中條夕里

ワルター・ニコルス (Walter Nichols) 翻訳:山本礼子

菅野誠 / 重松鷹泰 / 竹内良知 / 深川恒喜 / 和田義信

〈書評〉

高橋寛人著『教育公務員特例法制定過程の研究

—占領下における教員身分保障制度改革構想』 杉原誠四郎

貝塚茂樹著『戦後日本と道徳教育—教科化・教育勅語・愛国心』 川久保剛

【内容詳細・ご注文はこちら】

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/senkyousi/>

戦後教育史研究センターは、現在の教育制度の根幹を形成した戦後教育改革について、日米双方の史料を活用して研究することを使命としています。米軍占領下の様々な史料を、マイクロフィルム等で収集・保存し、専門の学術研究誌『戦後教育史研究』を毎年発行しております。

◎ 明星大学戦後教育史研究センター ホームページ

<http://www.meisei-u.ac.jp/facilities/sengo.html>

◆ 販売代理店物 【データベース】 Readex : アーカイブ・オブ・アメリカーナ

■ Readex アーカイブ・オブ・アメリカーナ 【2021年4月 新製品】

～アメリカ史アーカイブ・オンラインデータベース～ 文生書院 販売総代理店

- ・アメリカで刊行された出版物を同一のプラットフォームから検索・閲覧可能。
- ・フルテキスト検索。フルイメージ(PDFフォーマット)。
- ・可能な限りカラーイメージを収録しています。
- ・各資料にはReadexのスタッフにより詳細な書誌情報が付与されています。
- ・IP認証によるご利用(リモートアクセスにて学外利用可能)。接続制限数無制限。
- ・料金はFTE(学生数)で決定。一年目買切料金、二年目以降アクセス料金による。
- ・共同購入コンソーシアム：採択タイトルは、大幅割引価格、アクセス料金なし。

◆ アメリカン・サイエンス・アンド・テクノロジー

American Science and Technology, Series1-3

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/de-rd/american-science/>

- ・初期アメリカの科学技術に関する一次資料の最も包括的なコレクション。
- ・科学、農業、運輸、製造などの歴史を含む。さまざまな研究対象に不可欠の資料群です。
- ・著者の経歴、および簡単な閲覧と発見のための推奨検索パスを備えています。

◆ アメリカン・チルドレンズ・ブックス American Children's Books, Series1-3

https://www.bunsei.co.jp/itemlist/de-rd/american_childrens_books/

- ・子どもたちの娯楽、授業、教育、遊びのために出版された最も包括的な本のデジタルコレクション。
- ・約6,000冊の本はアメリカの初期の生活に関する優れた洞察を提供します。
- ・テキスト分析ツール、著者の経歴、および簡単なブラウジングと発見のための検索ツールを備えています。

◆ アメリカン・クライム・アンド・クリミナル・ジャスティス

American Crime and Criminal Justice, Series1-3

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/de-rd/american-crime/>

- ・ 初期アメリカ犯罪と刑事司法に関する一次資料の最も包括的なコレクション。
- ・ 歴史、法、刑事司法、女性学、ジェンダー研究、奴隷制と民族学、社会学の学生と学者向け。
- ・ 著者の経歴、および簡単な閲覧と発見のための推奨検索パスを備えています。

◆ アメリカン・サーモンズ American Sermons, Series1&2

https://www.bunsei.co.jp/itemlist/de-rd/american_sermons/

- ・ 初期アメリカの説教に関する最も包括的なデジタルコレクション。
- ・ 8,000を超える出版物を収録 (Series 1:3, 813 / Series 2:4, 279)。
- ・ 政治、社会、宗教、家庭生活に関する驚くべき洞察が得られます。

◆ ネイティブ・アメリカン・インディアンズ Native American Indians

https://www.bunsei.co.jp/itemlist/de-rd/native_american/

- ・ 17世紀、18世紀、19世紀初頭のネイティブアメリカの最も包括的な記録。
- ・ 1,500を超える出版物が収録されています。
- ・ ネイティブ・アメリカンとヨーロッパからの入植者の関係について比類のない洞察を提供します。

~~~~ ~~~~~ ~~~~~ ~~~~~

◆ NII-JUSTICE 共同購入コンソーシアム : Evans 参加機関募集中 ◆

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/de-rd/evans/>

国立情報学研究所(NII)、大学図書館コンソーシアム連合(JUSTICE)、Readex社の三者合意により、Evansは社会科学的研究において必須の重要資料と認定され、NIIの【人文社会科学系電子コレクション】へ採択されました。これに伴いEvansをJUSTICE会員館に特別価格で提供するNII-JUSTICE共同購入コンソーシアムが成立、参加機関を募集しています。募集期間中、JUSTICE会員館は大幅割引価格、保守料なしの一回のみのお支払いでEvansをご利用可能となります。価格、申し込み期限等は、文生書院 <mailto:info@bunsei.co.jp> までお問い合わせください。

【概説 初期アメリカ刊行物資料集成 Evans】

Evansは、17~18世紀アメリカのさまざまな側面についてリサーチを行うための決定的に重要な資料として高評価を受けてきました。このコレクションには160年以上にわたりアメリカで出版されたほぼ全ての本、パンフレット、ブロードサイドが所収されています。総数では36,000以上の印刷物 : 2,300,000ページに及びます。

アメリカ・イギリス研究者の皆様へ :

Evansには、初期アメリカで出版された書物だけでなく一般に流通したパンフレットなど広範囲の資料を含んでおり、アメリカ・イギリスに関わる研究で一度は必要を感じる資料が多数収録されています。

様々な地域の研究者の皆様へ :

Evansには英語ではない資料も含まれています。植民地で出版されたスペイン語、フランス語、ドイツ語などをリサーチ言語として使用する近世・近代ヨーロッパ研究にご活用いただけます。

【17~18世紀印刷物の広範性】

本シリーズには、広告、暦、聖書、ブロードサイド、カタログ、勅許状、定款、契約書、料理レシピ、エレジー、弔文、法律、地図、ナラティブ、小説、オペラ、パンフレット、演劇、詩、初等教科書、説教、歌謡、演説、教則本、トラクト、旅行記、条約、他の広範な印刷物が所収されている。

---

◆ 文生書院は創業90周年を迎えました

---

ご挨拶

おかげさまで、弊社は創業90周年を迎えることができました。弊社をご贖頂くごさいまして繰り返しご注文をくださいましたお客様、貴重な蔵書をお譲りくださいました方々、弊社刊行物にご執筆、ご監修の栄を賜りました著者の皆様、無理なお願いをお引き受けくださいました業者の皆様、ここにこうしてご挨拶できますのは、皆様の御愛顧とお力添えの賜物でございます。私の「聞き書き」では、ほんの一握りの方のみしか、お名前を挙げて御礼申し上げられませんでした。お名前を挙げきれなかった場合も、けして感謝の厚薄を示すものではございません。ご恩を賜りました方々、それぞれに申し上げ切れぬ思いが

ございます。

創業90周年のご挨拶を機会に、胸に溢れる感謝の気持ちお伝え申し上げられましたら幸いです。誠にありがとうございます。

今後弊社は、後進が中心となりまして日本の文化に貢献すべき古書店・出版社となれますように研鑽を重ねてまいります。これまで私に頂きましたご厚情を彼らに賜らんことを心より願って止みません。後進一同も、未熟ながら、皆様のご期待にお応えすべく、人一倍の努力をいたします所存であります。どうぞ、ご指導ご鞭撻の程、よろしくお願い申し上げます。

末筆になりますが、皆様のご健康とお幸せをひとえにお祈り申し上げます。

小沼良成

~~~~~  
株式会社文生書院 創業90周年記念「三代、九十年」
ご寄贈のご案内

~~~~~  
はじめに

文生書院は、二〇二〇年十二月をもちまして、創業九十年となりました。

創業以来、御愛顧、お力添えをいただきました方々へ、感謝と、社健在のご報告を兼ねて、ここにお送りいたします冊子は、文生書院の社長、三代の聞き書き・インタビュー集でございます。

創業90周年記念誌「三代、九十年」[非売品]（2021年4月 A5版 61頁）をご希望の方に抽選でご寄贈します。以下のスケジュールにて募集および抽選を行います。

第一期：募集 2021年4月26日 - 2021年5月23日（抽選日 5月24日） 20部

第二期：募集 2021年5月25日 - 2021年6月23日（抽選日 6月24日） 20部

第三期：募集 2021年6月25日 - 2021年7月20日（抽選日 7月21日） 20部

各期20部をお頒ちいたしますので、下記のご案内ページよりお申込みください。抽選後、ご当選の方にはお送り先住所のご確認、外れてしまった方にはその旨、メールにてご案内させていただきます。

<https://www.bunsei.co.jp/recomend/busei90/>

---

#### ◆ 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い

～ Intelligence購読会員にご登録ください ～

会費は年間3,000円です（会員資格はお振込確認から1年）。ご登録いただけますと以下特典をご利用いただけます。

詳細は <https://www.bunsei.co.jp/intelligence-koudoku/mem/>

#### 【『Intelligence』21号期分 購読会員特典】

- (1) 『Intelligence21号』（3,520円相当）を送料弊社負担でお送りいたします。※海外の場合は実費
- (2) 『Intelligence』バックナンバーを全号一割引でお買い上げいただけます（弊社に直接ご注文いただいた場合・私費でご購入の場合は送料無料）。
- (3) 会員専用ホームページで研究会のレジュメを閲覧いただけます。
- (4) Intelligence誌関係テーマの研究者よるブログを会員に限定で公開しております（月に一回程度の更新。タイトルは下記ご覧ください）。
- (5) 20世紀メディア研究所より、研究会の概要、新刊書など、研究の最新情報を満載したニューズレターをお送りいたします（毎月1回）
- (6) 20世紀メディア研究所主催の研究会でご発表、または『Intelligence』に論文をご投稿いただくには会員登録が必要です。

---

#### ◆ 文生書院 【新刊情報】

##### ■ 刊行物

Intelligence インテリジェンス 21号 [21.03]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/int21/>

20世紀メディアよもやま話《Intelligence20号刊行記念》 [20.04]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/yomoyama/>

日露戦争PHOTOクロニクル 新訂 [19.08]

<https://www.bunsei.co.jp/original/publication/chro-ren/>

富岡永洗口絵集 [19.05]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/eisen/>

■ 復刻版

復刻 著作権法要義 [20.11]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/tyosakuken/>

初期在北米日本人の記録 第四期 第十回配本 [20.11]

[https://www.bunsei.co.jp/original/zaih/ejna/?\\_sin](https://www.bunsei.co.jp/original/zaih/ejna/?_sin)

映画新報 (占領期を中心とした『キネマ旬報』後継誌 第4回) [20.10]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/eigashin/>

大陸画刊 第三期 [20.04]

<https://www.bunsei.co.jp/original/reprint/tairikugakan/>

選挙制度調査会議事速記録/選挙制度資料 昭和24~34年 DVD-ROM [20.02]

<https://www.bunsei.co.jp/original/re-dvd/senkyo/>

アメリカ映画 (占領期を中心とした『キネマ旬報』後継誌 第3回) [19.11]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/cine-america/>

■ 販売委託品

日本学研究叢書 35号 芥川龍之介研究—台湾から世界へ [21.03]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku/#35meisai>

戦後教育史研究 34号 [21.03]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/senkyoushi/>

日本学研究叢書 34号 連環の諸相—日本統治時代の台湾とロシア人 [20.09]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku/#34meisai>

『新青年』趣味 20号 特集: 甲賀三郎『新青年』創刊100年 [20.05]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/shinnseinenn-syumi/>

日本学研究叢書 33号 TPP—日台加盟の影響と展望 [19.10]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku/#33meisai>

---

◆【古書の買い取りを致しています】

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えてください。検討後、段取り等々ご案内いたします。弊社では常時ご相談をお待ちしております。

もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。

『公共図書館様・大学図書館様』

重複で所蔵されているご蔵書について、ご整理をお考えになられているようでしたらご相談ご一報ください。

詳しくはこちら

<https://www.bunsei.co.jp/purchase>

- 
- ・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
  - ・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
  - ・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。

文生書院のホームページ

<https://www.bunsei.co.jp/>

本郷村だより:文生書院のブログ

<https://blog.bunsei.co.jp/>

文生書院 Facebook

<https://www.facebook.com/bunseishoin>

文生書院 Twitter

[https://twitter.com/oldbooks\\_bunsei](https://twitter.com/oldbooks_bunsei)

文生書院 Instagram

<https://www.instagram.com/bunseishoin>

---

文生だより (文生書院メールマガジン)

毎月10日/25日発行

第二百二十九号  
2021年4月26日

---

◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。

また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。  
◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。

---

#### 【店舗臨時休業のお知らせ】

弊社では新型コロナ拡大防止のため、お客様・社員の安全を考慮し、店舗については4月25日(日)から5月11日(火)まで臨時休業させていただきます。  
メール、FAX、インターネット、日本の古本屋、Amazonよりのご注文は通常通りお受けしておりますのでどうぞご用命ください。  
なお恐縮ですが4月29日から5月5日までは連休期間となりますので、ご注文お問い合わせへのお返事は5月6日以降となります。  
ご迷惑をお掛けしますが、何卒ご理解の程賜れますようお願い申し上げます。  
代表取締役 小沼良成 2021年4月25日

#### ◇ 目次

1. 文生書院は創業90周年を迎えました。(記念誌ご寄贈のご案内)
2. 【連載】  
ポスター研究者が語る『キネマ旬報』に関する「モットイナイ話」
3. 新着古書  
過眼墨宝撰集(旺文社)  
系図纂要(名著出版)  
維新史(明治書院)  
殿暦(大日本古記録)  
定本奇兵隊日記(マツノ書店)  
アフリカ・コレクション[洋書]
4. インテリジェンス「Intelligence」【購読会員】へのお誘い  
～購読会員専用ブログ更新～ エリック・シリックス  
「メディアとしての『青森農業』—農業(文芸)雑誌の可能性へ」
5. 文生書院【近刊情報】新刊/復刻/販売委託品・刊行予定
6. 【古書の買い取りを致しています】

～ Facebook/Instagramで最新情報を発信しています。是非ご覧ください ～

<https://www.facebook.com/bunseishoin>

<https://www.instagram.com/bunseishoin>

---

#### ◆ 文生書院は創業90周年を迎えました。

---

##### ご挨拶

おかげさまで、弊社は創業90周年を迎えることができました。  
弊社をご贖いくださいまして繰り返しご注文をくださいましたお客様、貴重な蔵書をお譲りくださいました方々、弊社刊行物にご執筆、ご監修の栄を賜りました著者の皆様、無理なお願いをお引き受けくださいました業者の皆様、ここにこうしてご挨拶できますのは、皆様の御愛顧とお力添えの賜物でございます。  
私の「聞き書き」では、ほんの一握りの方のみしか、お名前を挙げて御礼申し上げられませんでした。お名前を挙げきれなかった場合も、けして感謝の厚薄を示すものではないです。ご恩を賜りました方々、それぞれに申し上げ切れぬ思いがございます。

創業90周年のご挨拶を機会に、胸に溢れる感謝の気持ちお伝え申し上げられましたら幸いです。誠にありがとうございました。

今後弊社は、後進が中心となりまして日本の文化に貢献すべき古書店・出版社となれますように研鑽を重ねてまいります。これまで私に頂きましたご厚情を彼らに賜らんことを心より願って止みません。後進一同も、未熟ながら、皆様のご期待にお応えすべく、人一倍の努力をいたします所存であります。どうぞ、ご指導ご鞭撻の程、よろしくお願い申し上げます。

末筆になりますが、皆様のご健康とお幸せをひとえにお祈り申し上げます。

小沼良成

~~~~~  
株式会社文生書院 創業90周年記念「三代、九十年」
ご寄贈のご案内
~~~~~

##### はじめに

文生書院は、二〇二〇年十二月をもちまして、創業九十年となりました。  
創業以来、御愛顧、お力添えをいただきました方々へ、感謝と、社健在のご報告を兼ねて、ここにお送りいたします冊子は、文生書院の社長、三代の聞き書き・インタビュー集でございます。

創業90周年記念誌「三代、九十年」[非売品] (2021年4月 A5版 61頁) をご希望の方に抽選でご寄贈します。以下のスケジュールにて募集および抽選を行います。

第一期： 募集 2021年4月26日 - 2021年5月23日 (抽選日 5月24日) 20部  
第二期： 募集 2021年5月25日 - 2021年6月23日 (抽選日 6月24日) 20部  
第三期： 募集 2021年6月25日 - 2021年7月20日 (抽選日 7月21日) 20部

各期20部をお頒ちいたしますので、下記のご案内ページよりお申込みください。抽選後、ご当選の方にはお送り先住所のご確認、外れてしまった方にはその旨、メールにてご案内させていただきます。

<https://www.bunsei.co.jp/recomend/busei90/>

---

#### ◆【連載】ポスター研究者が語る『キネマ旬報』に関する「モッタイナイ話」

---

かつての日本人広告図案家にとって、雑誌等に掲載された写真がどのような影響を与えたのか、青梅市立美術館の田島奈都子先生に、映画雑誌「キネマ旬報」を中心にご執筆いただきます。美術、広告、デザイン関係研究者の方々へぜひ読んでいただきたい連載です。

第5回目の今回が最終回となります。ご愛読ありがとうございました。

~~~~~  
第5回「『キネマ旬報』内の広告」 田島奈都子 (青梅市立美術館 学芸員)

これまでの4回の連載においては、『キネマ旬報』に掲載された写真が、他者に翻案とされた事例を紹介してきたが、最後となる今回は、同誌に掲載された広告の実態に迫ってみたいと思う。

いうまでもなく、日本の商業デザインは開国とともに大きく発展した。新時代の到来と共に、新たな商品やサービスが誕生し、それらを広く知らしめるためには、「広告」する必要性があったのである。一方、海外からはさまざまな事物が紹介され、その中には多色石版術を用いたポスターも存在していた。…

全文はこちらの専用ページからご覧ください。 <https://www.bunsei.co.jp/tajima/>

※ 以下のバックナンバーも同ページからご覧いただけます。

- 第1回「日本人図案家にとっての映画雑誌」
- 第2回「製作年とモデルの特定」
- 第3回「「本誌特写」の展開」
- 第4回「海を渡った?!『キネマ旬報』」

文生書院『キネマ旬報』関連ページ <https://www.bunsei.co.jp/tag/kinejyun/>

◆ 新着古書

- 過眼墨宝撰集 (旺文社)
10巻 昭62~平8 【函少イタミ 少シミ】 27,500円 (税込)
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hide-904/>
- 系図纂要 (名著出版)
1~15巻 昭48~昭49 【少ヤケ 頁少折】 22,000円 (税込)
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hide-906/>
- 維新史 (明治書院)
6巻 昭14~昭16 【少ヤケ 少イタミ】 16,500円 (税込)
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hide-902/>
- 殿暦 (大日本古記録) (岩波書店)
全5巻 昭59 13,200円 (税込)
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hide-908/>
- 定本奇兵隊日記 (マツノ書店)
全6巻 平10 38,500円 (税込)
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hide-910/>
- アフリカ・コレクション [洋書]
AFRICAN COLLECTION ~BOOKS ON AFRICAN CONTINENTS OF 145 TITLES,

with well illustrated, engravings and photographs.
このアフリカ大陸に関する書籍のコレクションは、アフリカに興味を持ったアイルランド大学の一講師が収集したもので、1849年から1982年にかけて出版された書籍145タイトルで構成されています。全て英語による刊行物です。本コレクションは、19世紀末から近代における多数の独立共和国の出現に至るまでのアフリカの歴史と発展を多方向から捉えるという意志のもとに収集されました。旅行・探検・歴史・風習・地理・民俗・考古・伝記・宗教・布教・医療・政治・経済・社会学等に関するトピックがコレクションの対象となっています。本コレクションに収集された書籍の特徴的なこととして言えることは、写真・挿絵本が多いということです。
アフリカ大陸に関する資料は我が国の研究機関でも意外に所蔵が少ない様ですが、本コレクションは、アフリカ関連の包括的な研究資料の収集をこれから始め様としている大学図書館にとって、適切なタイトル選定がなされており興味あるコレクションと言えましょう。
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-11/african/>
ホームページにタイトルリストを掲載。

◆ 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い

～ Intelligence購読会員にご登録ください ～

会費は年間3,000円です（会員資格はお振込確認から1年）。ご登録いただけますと以下特典をご利用いただけます。

詳細は <https://www.bunsei.co.jp/intelligence-koudoku/mem/>

【『Intelligence』21号期分 購読会員特典】

- (1) 『Intelligence21号』(3,520円相当)を送料弊社負担でお送りいたします。※海外の場合は実費
- (2) 『Intelligence』バックナンバーを全号一割引でお買い上げいただけます（弊社に直接ご注文いただいた場合・私費でご購入の場合は送料無料）。
- (3) 会員専用ホームページで研究会のレジメを閲覧いただけます。
- (4) Intelligence誌関係テーマの研究者によるブログを会員に限定で公開しております（月に一回程度の更新。タイトルは下記ご覧ください）。
- (5) 20世紀メディア研究所より、研究会の概要、新刊書など、研究の最新情報を満載したニューズレターをお送りいたします（毎月1回）
- (6) 20世紀メディア研究所主催の研究会でご発表、または『Intelligence』に論文をご投稿いただくには会員登録が必要です。

◆ 文生書院 【新刊情報】

■ 刊行物

Intelligence インテリジェンス 21号 [21.03]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/int21/>

20世紀メディアよもやま話《Intelligence20号刊行記念》 [20.04]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/yomoyama/>

日露戦争PHOTOクニクル 新訂 [19.08]

<https://www.bunsei.co.jp/original/publication/chro-ren/>

富岡永洗口絵集 [19.05]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/eisen/>

■ 復刻版

復刻 著作権法要義 [20.11]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/tyosakuken/>

初期在北米日本人の記録 第四期 第十回配本 [20.11]

https://www.bunsei.co.jp/original/zaih/ejna/?_sin

映画新報（占領期を中心とした『キネマ旬報』後継誌 第4回） [20.10]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/eigashin/>

大陸画刊 第三期 [20.04]

<https://www.bunsei.co.jp/original/reprint/tairikugakan/>

選挙制度調査会議事速記録/選挙制度資料 昭和24～34年 DVD-ROM [20.02]

<https://www.bunsei.co.jp/original/re-dvd/senkyo/>

アメリカ映画（占領期を中心とした『キネマ旬報』後継誌 第3回） [19.11]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/cine-america/>

■ 委託品

日本学研究叢書 34号 連環の諸相—日本統治時代の台湾とロシア人 [20.09]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku/#33meisai>
『新青年』趣味 20号 特集：甲賀三郎『新青年』創刊100年〔20.05〕
<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/shinnseinenn-syumi/>
戦後教育史研究 33号〔20.03〕
<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/senkyouusi/>
日本学研究叢書 33号 T P P－日台加盟の影響と展望〔19.10〕
<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku/#33meisai>
日本学研究叢書 32号 近代日本哲学と東アジア〔19.06〕
<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku/#32meisai>

◆【古書の買い取りを致しています】

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えてください。検討後、段取り等々ご案内いたします。弊社では常時ご相談をお待ちしております。もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。

『公共図書館様・大学図書館様』
重複で所蔵されているご蔵書について、ご整理をお考えになられているようでしたらご相談ご一報ください。

詳しくはこちら
<https://www.bunsei.co.jp/purchase>

-
- ・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
 - ・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
 - ・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。

文生書院のホームページ
<https://www.bunsei.co.jp/>
本郷村だより：文生書院のブログ
<https://blog.bunsei.co.jp/>
文生書院 Facebook
<https://www.facebook.com/bunseishoin>
文生書院 Twitter
https://twitter.com/oldbooks_bunsei
文生書院 Instagram
<https://www.instagram.com/bunseishoin>

文生だより（文生書院メールマガジン）

毎月10日/25日発行

第二百二十八号
2021年4月12日

-
- ◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。
 - ◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。

【時間短縮営業のお知らせ】

弊社では新型コロナ拡大防止のため、お客様・社員の安全を考慮し、6月1日よりしばらくの間、営業時間を10:00～17:00に短縮させていただきます。

メール、FAX、インターネット、日本の古本屋、Amazonでのご注文は平常通りお受けしておりますのでどうぞご用命ください。

何卒ご理解の程お願い申し上げます。 代表取締役 小沼良成 2020年5月29日

◇ 目次

1. 新着古書
満州風物写真集
鳥取池田家文書（東京大学出版会）

- 大久保利通文書（東京大学出版会）
 川路聖謨文書（東京大学出版会）
 木戸孝允文書（東京大学出版会）
 昨夢紀事（東京大学出版会）
 続再夢紀事（東京大学出版会）
 中山忠能日記（東京大学出版会）
 中山忠能履歴資料（東京大学出版会）
 FABLES CHOISIES DE J.-P. CLARIS DE FLORIAN（フローリアン寓話選）
 和書復刻 マザーグース初期邦訳本復刻集成
 アンデルセン「童話集」
 デュラック挿絵本「眠れる森の美女」「アラビアン・ナイト物語」
2. イベント・学会情報
 ◇ 神奈川近代文学館：創刊101年記念展 永遠に「新青年」なるもの
 【関連資料】「『新青年』趣味」「『新青年』研究会」
 ◇ しょうけい館：春の企画展
 「病床からフィールドへ～スポーツに取り組んだ戦傷病者の軌跡～」
 ◇ 昭和館：写真展
 「マンガ『風太郎不戦日記』を通して知る戦時下の暮らし」
 ◇ 20世紀メディア研究所：第145回研究会のご案内（Zoom 開催）
3. インテリジェンス「Intelligence」【購読会員】へのお誘い
 ～購読会員専用ブログ更新～ エリック・シリックス
 「メディアとしての『青森農業』—農業（文芸）雑誌の可能性へ」
4. 文生書院 【近刊情報】 新刊／復刻／販売委託品・刊行予定
5. 【古書の買い取りを致しています】

～ Facebook/Instagramで最新情報を発信しています。是非ご覧ください ～
<https://www.facebook.com/bunseishoin>
<https://www.instagram.com/bunseishoin>

◆ 新着古書

- 満州風物写真集
 満州観光連盟 昭和14年頃 38×46cm（50図） 330,000円（税込）
 【表紙イタミ 写真は少イタミ 少ヤケ】 鞍山昭和製鋼所・ヤマトホテル・奉天・
 撫順・普陀宗乘廟（承德）・奉天国際運動場・四家房／他
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-01/manchuria-5/>
- 鳥取池田家文書（東京大学出版会）
 全4巻 昭43 【少イタミ 函少イタミ】 22,000円（税込）
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hide-922/>
- 大久保利通文書（東京大学出版会）
 全10巻 昭42～昭44 【少シミ】 49,500円（税込）
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hide-924/>
- 川路聖謨文書（東京大学出版会）
 全8巻 昭42～昭43 【少シミ】 77,000円（税込）
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hide-916/>
- 木戸孝允文書（東京大学出版会）
 全8巻 昭46 【函少イタミ】 33,000円（税込）
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hide-918/>
- 昨夢紀事（東京大学出版会）
 全4巻 昭43 【少シミ】 27,500円（税込）
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hide-914/>
- 続再夢紀事（東京大学出版会）
 全6巻 昭49～昭63 【少シミ】 44,000円（税込）
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hide-912/>
- 中山忠能日記（東京大学出版会）
 全4巻 昭48 【少シミ】 33,000円（税込）
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hide-926/>

- 中山忠能履歴資料（東京大学出版会）
全10巻 昭48～昭50 【少シミ】 44,000円（税込）
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hide-920/>
- FABLES CHOISIES DE J.-P. CLARIS DE FLORIAN（フローリアン寓話選）
馬留武黨（BARBOUTAU） | 梶田 半古／狩野 友信／久保田 桃水
【少ヤケ 少イタミ】 198,000円（税込）
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-04/crepepaper-book/>
- 和書復刻 マザーグース初期邦訳本復刻集成
Early Japanese Editions of Mother Goose 80,520円（税込）
全5巻 A5判（カラーを含む図版多数） 約2,315頁 Edition Synapse
北原白秋によるマザーグース訳の基本文献から異同を多数含む版、その他の訳者による戦前の外国童謡集まで、マザーグース訳を多数含む書籍の復刻集。
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/mothergoose/>
- アンデルセン「童話集」全2巻 ロンドン 1893年刊 154,000円（税込）
ANDERSEN, Hans Chrisian. Stories & Fairy Tales.
Translated by H. Oskar Sommer.
2 vols. London, George Allen. 1893. With 100 pictures by Arthur J. Gaskin.
xi, 397p; xii, 426p. Decorated cloth, t. e. g. 14.5x21cm. Some foxing,
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-11/andersen/>
- エドモンド・デュラック 挿絵本
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-11/dulac/>
 - クイラー・クーチ「眠れる森の美女」他選集 1910年刊 78,540円（税込）
(DULAC, Edmund) QUILLER-COUCH. A. T. The Sleeping Beauty and Other Fairy Tales. From the Old French. Including: Sleeping Beauty, Cinderella, Blue Beard and Beauty and the Beast.
 - ハウスマン・L. 「アラビアン・ナイト物語」選集 第2版
ロンドン 1907年 99,000円（税込）
(DULAC, Edmund) HOUSMAN, L.
Stories from the Arabian Nights. Retold by Laurence Housman.
Hodder and Stoughton Publishers, London. Second edition. November 1907.

◆ イベント・学会情報

- 神奈川近代文学館：創刊101年記念展 永遠に「新青年」なるもの
—ミステリー・ファッション・スポーツ—

江戸川乱歩「D坂の殺人事件」、小栗虫太郎「黒死館殺人事件」、夢野久作「押絵の奇蹟」、横溝正史「八つ墓村」…。日本ミステリー史上に燦然と輝く傑作の数々を生み出した雑誌「新青年」は、1920年（大正9）に創刊され、1950年（昭和25）までに400冊が刊行されました。創刊当初、「新青年」は地方の青年たちの啓発を目指した雑誌でしたが、歴代の編集者の手腕により、ミステリー・ファッション・スポーツの最先端を誌面に展開し、昭和初年には時代を牽引する雑誌へと躍進を遂げました。その精神は、現代の出版界にも大きな影響を与えています。創刊101年を記念する本展では、「新青年」を舞台に活躍した作家たちの軌跡を約600点の資料によってたどり、日本の大衆文化史上に一時代を築いた「伝説の雑誌」に迫ります。

展覧会観覧の事前予約はこちら <https://www.kanabun.or.jp/>
感染予防対策を徹底するため、展覧会をご覧になる際には日時指定事前予約を必ずお願いいたします。

- 【会期】 2021年3月20日（土・祝）～5月16日（日） 休館日：月曜日（5月3日は開館）
- 【開館時間】 午前9時30分～午後5時（入館は4時30分まで）
- 【会場】 神奈川近代文学館第2・3展示室
- 【観覧料】 一般700円（500円）、65歳以上/20歳未満及び学生350円（250円）
高校生100円（100円）、中学生以下は無料
* (?)内は20名以上の団体料金

※身体障害者手帳、愛の手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳、被爆者手帳、戦傷病者手帳の交付を受けている方は、手帳もしくは、ミライロIDの提示で無料（詳しくはお問い合わせください）にてご入場いただけます。事前の申請等は必要

ありません。手帳の所持者及びその介助者※2の方は観覧料が無料となります。
※2 原則として手帳の所持者の介助者1名まで。ただし、手帳の所持者1名に対して2名以上介助者が必要な場合は事前にご相談ください。

【編集委員】 浜田雄介

【主催】 県立神奈川近代文学館、公益財団法人神奈川文学振興会

【協力】 成蹊大学図書館、二松学舎大学、
立教大学江戸川乱歩記念大衆文化研究センター

【後援】 一般社団法人日本推理作家協会、NHK横浜放送局、FMヨコハマ、
神奈川新聞社、tvk

【協賛】 河出書房新社、光文社、国書刊行会、筑摩書房、東京創元社、博文館新社、
京急電鉄、相模鉄道、東急電鉄、横浜高速鉄道、
神奈川近代文学館を支援(サポート)する会

【広報協力】 2019文豪ストレイドッグス製作委員会、KAAT?神奈川芸術劇場

【詳細はこちら】 <https://www.kanabun.or.jp/exhibition/13484>

【関連資料】 「『新青年』趣味」 『新青年』研究会

江戸川乱歩を筆頭に、様々な探偵小説作家を輩出した雑誌『新青年』。
『新青年』研究会とは、1920(大正9)年に博文館より創刊され、戦後の1950(昭和25)年まで時代を駆け抜けた雑誌『新青年』を中心に、ミステリーやモダニズム、大衆文化・文学などを研究する会です。
機関誌には、会員の研究発表、エッセイ、資料紹介、会員の近況などが掲載されており、交流の場として機能しています。

第20号「特集 甲賀三郎 『新青年』創刊100年」

(2020.5.5発行・364ページ A5) ¥2,000(税別)

第19号「特集 翻訳・翻案 浜尾四郎」

(2019.5.5発行・368ページ A5) ¥2,000(税別)

別冊 「江戸川乱歩で行こう！」

(2018.10.31発行・186ページ A5) ¥1,000(税別)

第18号「特集 小栗虫太郎」

(2017.10.31発行・403ページ A5) ¥2,000(税別)

第17号「特集 大下宇陀児」

(2016.10.31発行・418ページ A5) ¥2,000(税別)

※ 詳細情報・ご注文(文生直接・Amazon・日本の古本屋)はこちら

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/shinnseinenn-syumi/>

【展示資料紹介】

- ・横溝正史旧蔵の洋雑誌
表紙に「博文館編集部」と押印され、編集部内でも資料として活用された形跡がある。横溝は1927年～1928年に編集長をつとめた。二松学舎大学附属図書館蔵
- ・江戸川乱歩「D坂の殺人事件」草稿
定稿は「新青年」1925年1月号に発表。D坂の古本屋で起きた密室殺人の謎を素人探偵・明智小五郎が推理する、明智の初登場作品。立教大学江戸川乱歩記念大衆文化研究センター寄託資料
- ・戦前の東京六大学野球ユニフォーム
数々のスポーツが取り上げられたなかでも、学生野球は誌面の花形で、臨時増刊の「野球号」も刊行された。東京六大学野球連盟蔵
- ・竹中英太郎画「江川蘭子」第4回挿絵原画「新青年」1930年12月号に掲載
本作は乱歩、横溝、甲賀三郎、大下宇陀児、夢野久作、森下雨村の6名が書き継いだ連作小説。特異な生いたちの少女が、恐怖と表裏一体の快楽を求めて残虐な殺人遊戯に耽る。湯村の杜竹中英太郎記念館蔵
- ・主な出品資料(ゆかりの大学、文学館、博物館、個人所蔵の貴重資料約600)
江戸川乱歩「D坂の殺人事件」草稿
立教大学江戸川乱歩記念大衆文化研究センター寄託
大下宇陀児「硝子の街」草稿 箕輪町郷土博物館蔵
小栗虫太郎「黒死館殺人事件」原稿 世田谷文学館蔵
小栗虫太郎「完全犯罪」原稿 成蹊大学図書館蔵
木々高太郎「睡り人形」(「ねむり妻」)原稿 山梨県立文学館蔵
甲賀三郎「失業二人男」草稿 個人蔵
小酒井不木「犯罪文学研究」草稿 名古屋市蓬左文庫蔵
谷崎潤一郎「武州公秘話」原稿 芦屋市谷崎潤一郎記念館蔵
夢野久作「ドグラ・マグラ」草稿
福岡県立図書館寄託、九州大学附属図書館付設記録資料館寄託
- ・横溝正史「八つ墓村」原稿 二松学舎大学附属図書館蔵、世田谷文学館蔵
「新青年」掲載挿絵原画(松野一夫、木村莊八、初山滋ほか) 個人蔵
- ・文学資料の他に「新青年」時代のモボ・モガのファッション・スポーツ資料。

【関連行事】※行事についての詳細は <https://www.kanabun.or.jp/event/>

- ・ 記念朗読会
2021年4月17日(土)「押絵と旅する男」(江戸川乱歩作) 出演:佐野史郎
- ・ 記念講演会
2021年4月24日(土)「私の好きな『新青年』の作家たち——乱歩、久作、十蘭」
講師:中条省平
- ・ 記念トークイベント
2021年5月8日(土)「『新青年』という運動体」
出演:芦辺拓、佐山一郎、浜田雄介
- ・ 文芸映画を観る会
2021年5月1日(土)、2日(日)
「アッシャー家の末裔」(1928年フランス)＋「カリガリ博士」(1919年ドイツ)
- ・ ギャラリートーク
会期中の毎週金曜日 14:00～ 参加無料・申込不要(要展示観覧料)
会場=展示館1階エントランスホール
- ・ 「文豪ストレイドッグス」とのコラボ企画を実施します!
春河35先生の描き下ろしイラストを使用したオリジナル缶バッジやクリアファイルのプレゼント、コミックスの複製原画の展示などを行います。

◎ 神奈川近代文学館 ホームページ <https://www.kanabun.or.jp/>

■ しょうけい館:

春の企画展「病床からフィールドへ～スポーツに取り組んだ戦傷病者の軌跡～」

現在の障がい者スポーツは、戦争によって傷つきあるは病にたおれた傷病兵のリハビリがその起源となっております。

本展では、戦時中に開催された傷病兵によるスポーツ大会や戦後の1964年東京パラリンピックを通して、戦傷病者が身体機能の回復・強化を目指す中でスポーツとどのように関わってきたのかを紹介します。

期間中は1964年東京パラリンピックのカラー記録映画を上映します。東京パラリンピックのカラーによる記録映画は現在確認されているものではこの作品しかありません。厚生省・国立箱根療養所(当時)が企画・制作した作品で、開会式や15の競技・種目の様子が詳細に記録されています。

【開催概要】

企画展特設サイト <https://www.shokeikan.go.jp/kikaku/byosho-field/>

戦時中、傷病兵は内地還送後、陸海軍病院で治療を受け、身体機能の回復を目指す中で傷痕軍人によるスポーツ大会が行われ、退院(除隊)後は義手・義足などを付けて「再起奉公」に励みました。一方で脊髄損傷の傷病兵は車椅子での生活となり症状固定後に専用の収容施設である箱根療養所へ搬送され、療養生活を送りました。戦後イギリスでは、ルードビヒ・グットマン博士の指導により、ストック・マンデビル病院で昭和23(1948)年から脊髄損傷者による車椅子競技会が行われていました。日本では、グットマン博士の元に留学した中村裕博士が昭和36(1961)年に全国で初めて大分県身体障害者体育協会を設立、国際ルールに則ったスポーツ大会を開催し、身障者スポーツの振興と東京パラリンピックの開催に尽力しました。昭和39(1964)年東京パラリンピックでは、第1部国際大会(脊髄損傷者及び下半身麻痺者)において日本代表選手53名のうち19名の選手が箱根療養所から出場し、2名の戦傷病者がメダルを獲得するほど活躍しました。続く第2部国内大会(車椅子選手を除く肢体不自由者、視覚・聴覚障がい者)においても数名の戦傷病者が出場しております。

本展では、戦時中に開催された傷病兵によるスポーツ大会や戦後の1964年東京パラリンピックの歴史を通じて戦傷病者が身体機能の回復・強化を目指す中でスポーツとどのように関わってきたのかを紹介します。

【会期】令和3年3月16日(火)～5月9日(日)

【会場】しょうけい館 企画展示室

【入場料】無料

【開館時間】10:00～17:30(入館は17:00まで)

【休館日】毎週月曜日・5月6日(5月3日(月)は開館)

【詳細はこちら】<https://www.shokeikan.go.jp/kikaku/kikaku.html>

◎ しょうけいホームページ <https://www.shokeikan.go.jp/index.html>

■ 昭和館:写真展「マンガ『風太郎不戦日記』を通して知る戦時下の暮らし」

作家 山田風太郎は、『戦中派不戦日記』と題して、昭和20年(1945)の自身の体験を記録しています。

この『戦中派不戦日記』が漫画家の勝田文さんにより、『風太郎不戦日記』とタイトルを改め、ユーモアを交えて漫画化されました。

このたび昭和館は、漫画化にあたっての監修に携わりました。

当時の日本は戦時下にあり、同世代の若者たちが戦地へ赴くところ、風太郎は体調不良により召集を見送られ、葛藤を抱えながらも、終戦の年に起きた出来事を、若者らしい視点で、見て感じたありのままを記録しています。

本展の前半は『風太郎不戦日記』の誌面を通して戦時下の暮らしを、また後半では「男子学生たちの青春」と称して風太郎と同時代に生き、戦争に青春時代を翻弄された男子学生たちの姿を、昭和館の所蔵写真からご紹介いたします。

【日時】 令和3年3月20日(土)～5月9日(日)

【会場】 昭和館2階ひろば(屋外)

【詳細はこちら】 <https://www.showakan.go.jp/events/photo/index.html>

◎ 昭和館ホームページ <https://www.showakan.go.jp/>

■ 20世紀メディア研究所：第145回研究会のご案内 (Zoom 開催)

【日時】 4月24日(土曜日) 午後2時30分～5時00分

【発表者】 テーマ

- ・松本章伸(日本学術振興会特別研究員)
「占領期日本のラジオドキュメンタリー—音声と番組制作工程から読み解く—」
- ・岡村知子(鳥取大学)
「NHK鳥取放送局のラジオドラマについて—小谷治子作品を中心に—」

【申し込み方法】

1. 参加をご希望の方は、20世紀メディア研究所の公式問い合わせメールアドレス m20th@list.waseda.jp まで、ご氏名・ご所属を記してメールで申し込んで下さい。申し込み締め切りは、4月24日(土) 13時(東京時間)となります。
2. 申し込み頂いた方には、4月24日(土) 14時迄に、事務局よりZoomウェビナーに接続するためのURLを送付いたします。
※事前にZoomホームページより無料登録でアプリをダウンロードしていただきますと接続がスムーズと思います。

【詳細は下記ホームページをご確認下さい】

◎ 20世紀メディア研究所 ホームページ <http://www.waseda.jp/prj-m20th/>

◆ 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い

～ Intelligence購読会員にご登録ください ～

会費は年間3,000円です(会員資格はお振込確認から1年)。ご登録いただけますと以下特典をご利用いただけます。

詳細は <https://www.bunsei.co.jp/intelligence-koudoku/mem/>

【『Intelligence』21号期分 購読会員特典】

- (1) 『Intelligence21号』(3,520円相当)を送料弊社負担でお送りいたします。※海外の場合は実費
- (2) 『Intelligence』バックナンバーを全号一割引でお買い上げいただけます(弊社に直接ご注文いただいた場合・私費でご購入の場合は送料無料)。
- (3) 会員専用ホームページで研究会のレジュメを閲覧いただけます。
- (4) Intelligence誌関係テーマの研究者によるブログを会員に限定で公開しております(月に一回程度の更新。タイトルは下記ご覧ください)。
- (5) 20世紀メディア研究所より、研究会の概要、新刊書など、研究の最新情報を満載したニューズレターをお送りいたします(毎月1回)
- (6) 20世紀メディア研究所主催の研究会でご発表、または『Intelligence』に論文をご投稿いただくには会員登録が必要です。

【Intelligence購読会員専用ブログページ・4/7 更新されました】

第44回 エリック・シリックス：メディアとしての『青森農業』

—農業（文芸）雑誌の可能性へ
『青森農業』（1996年より『あおもり農業』）は昭和25（1950）年5月に創刊され、平成28（2016）年末まで青森県農業改良普及会編集・東奥印刷株式会社出版の月刊誌として発行された。創刊から一年間に、『青森農業』は農業技術機関誌から、青森県在住の主要な作家による連載小説やエッセイを掲載する「文芸雑誌」的な誌面へと改変を遂げた。しかし、『青森農業』は、いわゆる「中央」の総合文芸雑誌に基づいた出版文化に参加する意図はそもそもなかった。それどころか、北東北にて同時期に出版された同傾向の農業雑誌を綿密に調べると、『青森農業』は東北地域で実際に生活している読者（あるいはその読者の期待）に応えるべく、すでに北日本で発行されていた雑誌の編集方針、デザイン、レイアウトと一致したものに變更されたことが分かる。
※この続きは購読会員に登録するとお読み頂けます。ブログ記事は購読会員限定となっております。

第36回 田島奈都子：ミュシャ《ジスモンダ》考

第37回 E. Gonay：The “Konoe Affair”：a prominent press campaign in the aftermath of the surrender (September–December 1945)

第38回 名倉有一：戦時下「謀略放送」の立役者、恒石重嗣参謀

第39回 太田奈名子：時をかけるアラサー、NHK放送博物館に現る

第40回 邵迎建：『狼煙は上海に揚る』台本との出会い

第41回 仁井田千絵：オンライン・アーカイブ紹介Media History Digital Library

第42回 シェルゾッド・ムミノフ：ロシア公文書館での史料調査の思い出

第43回 日比恒明：ドナルド・キーン氏の玉音放送聴取体験

◆ 文生書院 【新刊情報】

■ 刊行物

Intelligence インテリジェンス 21号 [21.03]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/int21/>

20世紀メディアよもやま話《Intelligence20号刊行記念》 [20.04]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/yomoyama/>

日露戦争PHOTOクロニクル 新訂 [19.08]

<https://www.bunsei.co.jp/original/publication/chro-ren/>

富岡永洗口絵集 [19.05]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/eisen/>

■ 復刻版

復刻 著作権法要義 [20.11]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/tyosakuken/>

初期在北米日本人の記録 第四期 第十回配本 [20.11]

https://www.bunsei.co.jp/original/zaih/ejna/?_sin

映画新報（占領期を中心とした『キネマ旬報』後継誌 第4回） [20.10]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/eigashin/>

大陸画刊 第三期 [20.04]

<https://www.bunsei.co.jp/original/reprint/tairikugakan/>

選挙制度調査会議事速記録/選挙制度資料 昭和24～34年 DVD-ROM [20.02]

<https://www.bunsei.co.jp/original/re-dvd/senkyo/>

アメリカ映画（占領期を中心とした『キネマ旬報』後継誌 第3回） [19.11]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/cine-america/>

■ 委託品

日本学研究叢書 34号 連環の諸相—日本統治時代の台湾とロシア人 [20.09]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku/#33meisai>

『新青年』趣味 20号 特集：甲賀三郎『新青年』創刊100年 [20.05]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/shinnseinenn-syumi/>

戦後教育史研究 33号 [20.03]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/senkyoushi/>

日本学研究叢書 33号 T P P—日台加盟の影響と展望 [19.10]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku/#33meisai>

日本学研究叢書 32号 近代日本哲学と東アジア [19.06]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku/#32meisai>

◆ 【古書の買い取りを致しています】

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えてください。検討後、段取り等々ご案内いたします。

弊社では常時ご相談をお待ちしております。
もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。

『公共図書館様・大学図書館様』

重複で所蔵されているご蔵書について、ご整理をお考えになられているようでしたらご相談ご一報ください。

詳しくはこちら

<https://www.bunsei.co.jp/purchase>

-
- ・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
 - ・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
 - ・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。
-

文生書院のホームページ

<https://www.bunsei.co.jp/>

本郷村だより:文生書院のブログ

<https://blog.bunsei.co.jp/>

文生書院 Facebook

<https://www.facebook.com/bunseishoin>

文生書院 Twitter

https://twitter.com/oldbooks_bunsei

文生書院 Instagram

<https://www.instagram.com/bunseishoin>

文生だより（文生書院メールマガジン）

第二百二十七号

2021年3月30日

毎月10日/25日発行

-
- ◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。
 - また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。
 - ◇ウイルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。
-

【時間短縮営業のお知らせ】

弊社では新型コロナ拡大防止のため、お客様・社員の安全を考慮し、6月1日よりしばらくの間、営業時間を10:00～17:00に短縮させていただきます。

メール、FAX、インターネット、日本の古本屋、Amazonでのご注文は平常通りお受けしておりますのでどうぞご用命ください。

何卒ご理解の程お願い申し上げます。 代表取締役 小沼良成 2020年5月29日

◇ 目次

1. 刊行案内

インテリジェンス「Intelligence」第21号〈第三期開始〉【21年3月刊】

～ Intelligence購読会員にご登録ください ～

2. 【連載】ポスター研究者が語る『キネマ旬報』に関する「モッタイナイ話」

3. 新着古書

流行

SOUVENIR ALBUM OF YOKOHAMA & TOKYO

THE DISASTER OF SEPTEMBER 1ST, 1923

初期・後期ジョージアン様式およびイギリスの庭園

アドルフ アルファン「パリの遊歩道」

1862年 ロンドン万国博覧会 工芸・彫刻傑作選

4. 文生書院 【近刊情報】 新刊／復刻／販売委託品・刊行予定

5. 【古書の買い取りを致しています】

～ Facebook/Instagramで最新情報を発信しています。是非ご覧ください ～

<https://www.facebook.com/bunseishoin>

<https://www.instagram.com/bunseishoin>

◆ 刊行案内

■ 雑誌 インテリジェンス「Intelligence」第21号〈第三期開始〉【2021年3月刊】
20世紀メディア研究所編集・刊行 発売：文生書院
B5判 208頁 定価3,200円（税別）ISBN978-4-89253-645-8 ISSN1347-2275

【詳細情報・ご注文（文生直接・Amazon・日本の古本屋）はこちら】
<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/int21/>

【第21号 目次】

◆ 特集：日中映画における表象の越境
「大陸三部作」の越境 —メディア・ジャンル・ジェンダー 川崎賢子
日本占領下における華北電影股份有限公司の巡回映写について 張新民
戦争の記録とメロドラマ的快楽
— 戦時中の国策映画と新国劇における香港攻略 韓燕麗
貫戦期における日中映画往還—延安・満映・東影・日本 アンニ

◆ 特集：戦後メディア空間の創造
占領期の時局雑誌 土屋礼子
投書分析から考える『街頭録音』と民主化
— 占領下ラジオに聴取者が求めた「真」の「大衆」の声 太田奈名子
終戦後の女性誌と三島由紀夫の太宰言説 — 没落貴族表象を視座にして 本橋龍晃
出版人・ソ連文化プロモーターとしての大竹博吉の戦後
— 占領期・50年代におけるナウカ社の活動 吉田則昭
幻の海兵隊協力沖縄戦映画『太陽は撃てない』
— 製作協力体制構築の過程と破綻 名嘉山リサ
米国防省管轄下の広報外交
— アイゼンハワー大統領行政府の沖縄政策調整過程から 吉本秀子

[論文]

カルピスと近代家族— 大正後期における広告事例を中心として 鈴木貴宇
戦時の印刷紙芝居 山本武利
広告メディアとしての対外宣伝メディア
— 戦時期日本のタイ語プロパガンダ誌における商業広告 加納寛
山形県における放送のメディア独占の事例 樋口喜昭

新着図書紹介2020年 / 20世紀メディア研究所・活動報告 / 執筆者紹介
論文要旨 / 投稿規定・執筆要領 / 編集後記 / 英文目次

本邦唯一のインテリジェンス・諜報・プロパガンダ・検閲に関する専門誌です。2000年に創刊し、現在年刊で発行致しております。対象領域は広く、近現代に於ける情報を中心とした政治史、社会史、広報史、通信史、メディア史、思想史、検閲史、放送史、映画史、文芸史等々にわたります。

© 20世紀メディア研究所 ホームページ <http://www.waseda.jp/prj-m20th/>

～ Intelligence購読会員にご登録ください～

会費は年間3,000円です（会員資格はお振込確認から1年）。ご登録いただけますと以下特典をご利用いただけます。

詳細は <https://www.bunsei.co.jp/intelligence-koudoku/mem/>

【『Intelligence』21号期分 購読会員特典】

- (1) 『Intelligence21号』（3,520円相当）を送料弊社負担でお送りいたします。※海外の場合は実費
- (2) 『Intelligence』バックナンバーを全号一割引でお買い上げいただけます（弊社に直接ご注文いただいた場合・私費でご購入の場合は送料無料）。
- (3) 会員専用ホームページで研究会のレジュメを閲覧いただけます。
- (4) Intelligence誌関係テーマの研究者によるブログを会員に限定で公開しております（月に一回程度の更新。タイトルは下記ご覧ください）。
- (5) 20世紀メディア研究所より、研究会の概要、新刊書など、研究の最新情報を掲載したニューズレターをお送りいたします（毎月1回）
- (6) 20世紀メディア研究所主催の研究会でご発表、または『Intelligence』に論文をご投稿いただくには会員登録が必要です。

【Intelligence購読会員専用ブログページ 続々更新中です】

第36回 田島奈都子：ミュシャ《ジスモンダ》考

第37回 E. Gonay：The “Konoe Affair”：a prominent press campaign in the aftermath of the surrender (September–December 1945)

第38回 名倉有一：戦時下「謀略放送」の立役者、恒石重嗣参謀

第39回 太田奈名子：時をかけるアラサー、NHK放送博物館に現る

第40回 邵迎建：『狼煙は上海に揚る』台本との出会い

第41回 仁井田千絵：オンライン・アーカイブ紹介Media History Digital Library

第42回 シェルゾッド・ムミノフ：ロシア公文書館での史料調査の思い出

第43回 日比恆明：ドナルド・キーン氏の玉音放送聴取体験

◆【連載】ポスター研究者が語る『キネマ旬報』に関する「モッタイナイ話」

かつての日本人広告図案家にとって、雑誌等に掲載された写真がどのような影響を与えたのか、青梅市立美術館の田島奈都子先生に、映画雑誌「キネマ旬報」を中心にご執筆いただきます。美術、広告、デザイン関係研究者の方々へぜひ読んでいただきたい連載です。

~~~~ ~~~~~ ~~~~~ ~~~~~

第4回「海を渡った?!『キネマ旬報』」 田島奈都子（青梅市立美術館 学芸員）

ここに興味深い写真がある。被写体はいずれも中国人女優であり、彼女たちが眺めているのは1938年1月1日発行の『キネマ旬報』第632号である。同年に公開された日満支合作映画「東洋平和の道」に出演した李明と白光は、その関係で来日したこともあり、これを機に前者はカルピスのキャンペーン・ガールに、後者は日本人の奥山彩子と、満州人ということになっていた李香蘭(=山口淑子)と共に、「興亜三人娘」の1人に抜擢された。…

全文はこちらの専用ページからご覧ください。 <https://www.bunsei.co.jp/tajima/>  
※ 第1回「日本人図案家にとっての映画雑誌」 / 第2回「製作年とモデルの特定」  
第3回「本誌特写」の展開 も同ページからご覧いただけます。

文生書院『キネマ旬報』関連ページ <https://www.bunsei.co.jp/tag/kinejun/>

---

◆ 新着古書

---

■ 流行

かつては越後屋（現三越）、大丸屋と並ぶ江戸三大呉服店だった白木屋。明治44年以降に発行された商品案内や服装の批評などが掲載されていた雑誌。

白木屋呉服店 13冊 70,000円（税別）

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-10/fashion/>

■ SOUVENIR ALBUM OF YOKOHAMA & TOKYO

（横浜東京名所写真帖）横浜と東京の名所の手彩色写真帖。横浜税関・新橋・浅草公園など。

藤井写真館 大正9年 90,000円（税別）

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-02/photo/>

■ THE DISASTER OF SEPTEMBER 1ST, 1923

（1923年9月1日の災害：東京帝国大学とその他の場所での影響）関東大震災が起こった後に東京帝国大学を中心とした地震被害の写真帖。日本橋・築地・上野公園・明治大学・横浜・鎌倉など。英文での説明。

東京帝国大学附属図書館 1923 150,000円（税別）

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-08/earthquake/>

■ 初期・後期ジョージアン様式およびイギリスの庭園

（シリーズ「写真図説 イギリスの邸宅建築と庭園（3）」）

Early and Late Georgian & English Gardens

English Homes & English Gardens Part 3

全3巻 監修：近藤存志 A4判約1,260頁 Edition Synapse ISBN 9784861661846

2015年9月刊行 73,200円（税別）

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/englishhomes1/>

■ アドルフ アルファン「パリの遊歩道」全2巻 1867-1873 J. Rothschild, Paris刊

Alphand, Adolphe. Les Promenades de Paris 2 volumes. 1867-1873.

アドルフ アルファン [Jean Charles Adolphe Alphand] (1817-91) は、フランス・グルノーブルの生まれ。エコール・ポリテクニク、エコール・デ・ポン・エ・ショッセ等で当時の最先端土木技術を修めた土木技術者、造園家、都市建設者です。ジョルジュ・オスマン男爵とナポレオン3世の元でフランスの首都パリの都市改造業務や公園緑地系統・パークシステム構築を担当しました。フローニュの森などの緑地関連業務を託され、更には道路や上下水道のネットワークシステム迄を含めた都市全体の再開発を進める責任者に抜擢されました。エッフェル塔建築の際も建設の決定を下しています。本書は1867年から1873年迄、自身が関わったパリの緑地に関する詳細な記録と図版が収められている豪華本です。

Vol.1 Text. Vol.2 Plates. with 487 wood engravings, 80 engravings on steel and 23 chromolithographs. Half red morocco, raised bound, top edges gilt. 64x45cm. Bindings are slightly foxed, but good condition.

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-11/promenades/>

ホームページに書影、一部図版を掲載

■ ウェアリング, J.B. 編著 『1862年 ロンドン万国博覧会 工芸・彫刻傑作選』  
全3巻 ロンドン 1863年刊 [彩色石版刷301枚付] 豪華特装本

WARING, John Butley (Selected and described): MASTERPIECES OF INDUSTRIAL ART AND SCULPTURE AT THE INTERNATIONAL EXHIBITION, 1862.

ジョン・バトレイ・ウェアリング (1823-1875) は1862年ロンドン万国博覧会の建築ガラス、陶器、家具、ジュエリーや彫金の分野の展示主催者として活躍しました。本書は彼が編纂したその時の記録で301枚に及ぶ彩色石版刷を含む超豪華本です。

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-11/waring/>

ホームページに書影、一部図版を掲載。

---

#### ◆ 文生書院 【新刊情報】

##### ■ 刊行物

20世紀メディアよもやま話《Intelligence20号刊行記念》 [20.04]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/yomoyama/>

Intelligence インテリジェンス 20号 [20.03]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/int20/>

日露戦争PHOTOクニクニ 新訂 [19.08]

<https://www.bunsei.co.jp/original/publication/chro-ren/>

富岡永洗口絵集 [19.05]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/eisen/>

##### ■ 復刻版

復刻 著作権法要義 [20.11]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/tyosakuken/>

初期在北米日本人の記録 第四期 第十回配本 [20.11]

[https://www.bunsei.co.jp/original/zaih/ejna/?\\_sin](https://www.bunsei.co.jp/original/zaih/ejna/?_sin)

映画新報 (占領期を中心とした『キネマ旬報』後継誌 第4回) [20.10]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/eigashin/>

大陸画刊 第三期 [20.04]

<https://www.bunsei.co.jp/original/reprint/tairikugakan/>

選挙制度調査会議事速記録/選挙制度資料 昭和24~34年 DVD-ROM [20.02]

<https://www.bunsei.co.jp/original/re-dvd/senkyo/>

アメリカ映画 (占領期を中心とした『キネマ旬報』後継誌 第3回) [19.11]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/cine-america/>

##### ■ 委託品

日本学研究叢書 34号 連環の諸相—日本統治時代の台湾とロシア人 [20.09]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku/#33meisai>

『新青年』趣味 20号 特集: 甲賀三郎『新青年』創刊100年 [20.05]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/shinnseinenn-syumi/>

戦後教育史研究 33号 [20.03]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/senkyoushi/>

日本学研究叢書 33号 TPP—日台加盟の影響と展望 [19.10]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku/#33meisai>

日本学研究叢書 32号 近代日本哲学と東アジア [19.06]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku/#32meisai>

---

#### ◆ 【古書の買い取りを致しています】

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えてください。検討後、段取り等々ご案内いたします。弊社では常時ご相談をお待ちしております。もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。

『公共図書館様・大学図書館様』

重複で所蔵されているご蔵書について、ご整理をお考えになられているようでしたらご相談ご一報ください。

詳しくはこちら

<https://www.bunsei.co.jp/purchase>

- 
- ・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
  - ・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
  - ・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。
- 

文生書院のホームページ

<https://www.bunsei.co.jp/>

本郷村だより:文生書院のブログ

<https://blog.bunsei.co.jp/>

文生書院 Facebook

<https://www.facebook.com/bunseishoin>

文生書院 Twitter

[https://twitter.com/oldbooks\\_bunsei](https://twitter.com/oldbooks_bunsei)

文生書院 Instagram

<https://www.instagram.com/bunseishoin>

---

文生だより (文生書院メールマガジン)

毎月10日/25日発行

第二百二十六号

2021年3月10日

- 
- ◇メールマガジンをご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。
  - ◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。
- 

#### 【時間短縮営業のお知らせ】

弊社では新型コロナ拡大防止のため、お客様・社員の安全を考慮し、6月1日よりしばらくの間、営業時間を10:00~17:00に短縮させていただきます。

メール、FAX、インターネット、日本の古本屋、Amazonでのご注文は平常通りお受けしておりますのでどうぞご用命ください。

何卒ご理解の程お願い申し上げます。 代表取締役 小沼良成 2020年5月29日

#### ◇ 目次

##### 1. 新着古書

- 明治天皇紀 (吉川弘文館)
- 中山道分間延絵図 (東京美術)
- 江戸時代料理本集成 (臨川書店)
- 角田文衛著作集 (法蔵館)
- 日本史史料 (岩波書店)
- 卍続蔵経 (新文豊出版)
- 感覚のラビュリントウス (ありな書房)
- 日展史 (日展史編纂委員会)
- 新編林子平全集 (第一書房)
- 平林たい子全集 (潮出版社)
- 樋口一葉全集 (筑摩書房)
- 河合雅雄著作集 (小学館)
- ニーチェ全集:普及版 (理想社)
- 平田禿木選集 (南雲堂)
- 高見順全集 (勁草書房)

- 今西錦司全集:増補版(講談社)  
征清幻燈双六  
日立製作所製品カタログ  
ヘンリー・ダイアー著作集 Collected Writings of Henry Dyer  
サッカーとワールドカップに関する洋古書コレクション
2. インテリジェンス「Intelligence」【購読会員】へのお誘い
  3. 文生書院【近刊情報】新刊/復刻/販売委託品・刊行予定
  4. 【古書の買い取りを致しています】

～ Facebook/Instagramで最新情報を発信しています。是非ご覧ください ～  
<https://www.facebook.com/bunseishoin>  
<https://www.instagram.com/bunseishoin>

---

◆ 新着古書

---

- 明治天皇紀  
全13巻 吉川弘文館 昭43～昭52 【ヤケイタミ】 60,000円(税別)  
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hide-855/>
- 中山道分間延絵図(五街道分間延絵図)  
全20巻 東京美術 昭51～昭58 【函少シミ】 120,000円(税別)  
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hide-849/>
- 江戸時代料理本集成  
全121冊の内120冊 臨川書店 昭52～昭58  
【解題1冊欠 別冊付録付 輸送箱 秩箱共】 150,000円(税別)  
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hide-847/>
- 角田文衛著作集  
全7巻 法蔵館 昭59～昭61 35,000円(税別)  
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hide-857/>
- 日本史史料  
全5巻 岩波書店 平9～平17 25,000円(税別)  
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hide-867/>
- 卍続蔵経  
全151冊 新文豊出版 1977 【落丁1冊含 少イタミ 少ヤケ 頁少破】  
500,000円(税別)  
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hide-875/>
- 感覚のラビュリントゥス  
全6巻 ありな書房 平23～平27 18,000円(税別)  
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hide-871/>
- 日展史  
1～41 日展史編纂委員会 昭55～平14 【少印 少ヤケ 函少イタミ】  
150,000円(税別)  
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hide-869/>
- 新編林子平全集  
全5巻 第一書房 昭53～昭55 【月報つき 函少イタミ】 25,000円(税別)  
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hide-882/>
- 平林たい子全集  
全12巻 潮出版社 昭51～昭54 【少線引 少シミ 函少イタミ】  
30,000円(税別)  
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hide-894/>
- 樋口一葉全集  
全4巻(6冊) 筑摩書房 昭49～平6 【付録付き 函少イタミ】  
40,000円(税別)  
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hide-884/>
- 河合雅雄著作集

全13巻 小学館 平8~平10 【月報帯つき 改訂版含】  
18,000円 (税別)  
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/kawai/>

- ニーチェ全集:普及版  
全16巻 理想社 昭55 【少ヤケ 函少イタミ】 15,000円 (税別)  
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hide-890/>
- 平田秃木選集  
全5巻付録共7冊 南雲堂 昭56~昭61 14,000円 (税別)  
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hide-880/>
- 高見順全集  
全21巻 勁草書房 昭45~昭52 【月報つき 少線引 ヤケ 函少イタミ】  
20,000円 (税別)  
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hide-892/>
- 今西錦司全集:増補版  
全14巻 講談社 平5~平6 【月報つき】 20,000円 (税別)  
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hide-877/>
- 征清幻燈双六  
明治27年 小林 清親/井上 吉次郎 【少イタミ】 180,000円 (税別)  
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-04/sugoroku-5/>
- 日立製作所製品カタログ  
日立製作所が戦後に生産された家庭用電気製品から工業用電気製品のカタログ  
類15点です。シミあり、書込などはございません。  
30,000円 (税別)  
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-10/hitachi/>
- ヘンリー・ダイアー著作集 Collected Writings of Henry Dyer  
コレクション・ジャパノロジスト(8) 全5巻+別冊解説  
編集・解説:三好信浩 ISBN 9784901481830 90,600円 (税別)  
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/henry2/>

#### 【関連資料】

『御雇外国人ヘンリー・ダイアー』

-近代(工業)技術教育の父:初代東大都検(教頭)の生涯-  
北 政巳 著(創価大学教授) ISBN978-4-89253-369-3 定価 ¥3,000(税別)  
A5版 228頁 Board装製本・カバー付・クリーム色 中性紙使用

<https://www.bunsei.co.jp/original/published-book/henry/>

『御雇外国人ヘンリー・ダイアー』を推薦する

有馬朗人(科学技術博物館長・元東京大学総長)

日本の教育には、長い伝統があり、特に読み書き・算術の基礎教育は優れている。しかし残念ながら大学の歴史は短かく、一八七七年(明治10)の東京大学の創立を出発点とする。発足当時の学部構成は、法学、理学、文学、医学の四学部であった。同じ年工部省の下に工部大学校が創立され、やがて一八八六年東京大学と合併し、帝国大学工科大学となった。同時に法学部等も法科大学校と呼ばれるようになった。この工部大学校の前身工部省工学寮は一八七一年に設置され、七三年ヘンリー・ダイアーを招いて開校した。工学頭は山尾庸三、教頭はダイアーであった。日本の科学や技術は、ダイアーのようなお雇い外国人によって基礎が作られたのである。物理のユーイング、メンデンホールなどの名も忘れられない。この様な外国人を高給で雇った明治政府の英断も大したものであるが、来日した人々が極めて優れていたことも、日本のために幸いなことであった。

今度、日本の工学の恩人ダイアーのことが北政巳教授の名筆で「御雇い外国人ダイアー」として上本されることを、私は心から喜んでいる。北教授は前著「グラスゴウ大学と近代日本」で、明治期の日本、特に工学が、どのようにグラスゴウ大学から大きな影響を受けたかを詳細に述べ、我々に重要な示唆を与えた。日本の大学における工学がなぜ世界にさきがけて強力になったかは、正に北政巳教授の研究やこれらの著書によって明かにされたのである。「御雇い外国人ダイアー」を心より推薦する次第である。

- サッカーとワールドカップに関する洋古書コレクション  
SOCCER : ASSOCIATION FOOTBALL AND THE WORLD CUP 400 titles

フットボールの歴史は、1863年のFA (Football Association) の創設に遡ります。1870年代にイギリス・スコットランド・ウェールズ・アイルランド間の合意があり、1885年にワールドカップの前身であるフットボールリーグが始まりました。その後サッカー人気急速に高まり、現在のワールドカップは、20年後の1904年に創設された FIFA (Federation Internationale de Football Association) によって、1930年からスタートしました。

本コレクションは、一人の熱心なフットボール・ファンによって丹念に収集されたフットボールやプロフットボールチームの歴史に関する本や写真帖など400タイトルで構成されております。

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-11/soccer/>  
ホームページで一部書影、全点詳細リスト (PDF) を掲載

---

#### ◆ 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い

---

— Intelligence購読会員にご登録ください —

会費は年間3,000円です (会員資格はお振込確認から1年)。ご登録いただけますと以下特典をご利用いただけます。

※『Intelligence 21号』は、2021年3月下旬に刊行予定です。

#### ● 購読会員登録の方には無料でプレゼント ●

『Intelligence 20号』 + 『20世紀メディア よもやま話』 (あわせて4,950円相当) を送付するほか、各種特典を用意してございます。会費は年間3,000円です。詳細は <https://www.bunsei.co.jp/intelligence-koudoku/mem/>

『20世紀メディア よもやま話』《Intelligence20号刊行記念》【2020年4月刊】  
20世紀メディア研究所刊行 発売：文生書院 A5版 152頁 定価 ¥1,000 (税別)  
ISBN978-4-89253-639-7 Intelligence購読会員限定ブログ記事再録集  
<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/yomoyama/>

---

#### 【『Intelligence』20号期分 購読会員特典】

- (1) 『Intelligence20号』 + 『20世紀メディアよもやま話』 (あわせて4,950円相当) を、送料弊社負担でお送りいたします。※海外の場合は実費
- (2) 『Intelligence』バックナンバーを全号一割引でお買い上げいただけます (弊社に直接ご注文いただいた場合・私費でご購入の場合は送料無料)。
- (3) 会員専用ホームページで研究会のレジュメを閲覧いただけます。
- (4) Intelligence誌関係テーマの研究者によるブログを会員に限定で公開しております (月に一回程度の更新。タイトルは下記ご覧ください)。
- (5) 20世紀メディア研究所より、研究会の概要、新刊書など、研究の最新情報を満載したニューズレターをお送りいたします (毎月1回)
- (6) 20世紀メディア研究所主催の研究会でご発表、または『Intelligence』に論文をご投稿いただくには会員登録が必要です。

---

#### ◆ 文生書院 【新刊情報】

---

##### ■ 刊行物

20世紀メディアよもやま話《Intelligence20号刊行記念》 [20.04]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/yomoyama/>

Intelligence インテリジェンス 20号 [20.03]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/int20/>

日露戦争PHOTOクロニクル 新訂 [19.08]

<https://www.bunsei.co.jp/original/publication/chro-ren/>

富岡永洗口絵集 [19.05]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/eisen/>

##### ■ 復刻版

復刻 著作権法要義 [20.11]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/tyosakuken/>

初期在北米日本人の記録 第四期 第十回配本 [20.11]

[https://www.bunsei.co.jp/original/zaih/ejna/?\\_sin](https://www.bunsei.co.jp/original/zaih/ejna/?_sin)

映画新報 (占領期を中心とした『キネマ旬報』後継誌 第4回) [20.10]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/eigashin/>

大陸画刊 第三期 [20.04]

<https://www.bunsei.co.jp/original/reprint/tairikugakan/>

選挙制度調査会議事速記録/選挙制度資料 昭和24～34年 DVD-ROM [20.02]  
<https://www.bunsei.co.jp/original/re-dvd/senkyo/>  
アメリカ映画（占領期を中心とした『キネマ旬報』後継誌 第3回）[19.11]  
<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/cine-america/>  
■ 委託品  
日本学研究叢書 34号 連環の諸相—日本統治時代の台湾とロシア人 [20.09]  
<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku/#33meisai>  
『新青年』趣味 20号 特集：甲賀三郎『新青年』創刊100年 [20.05]  
<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/shinnseinenn-syumi/>  
戦後教育史研究 33号 [20.03]  
<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/senkyoushi/>  
日本学研究叢書 33号 T P P—日台加盟の影響と展望 [19.10]  
<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku/#33meisai>  
日本学研究叢書 32号 近代日本哲学と東アジア [19.06]  
<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku/#32meisai>

---

◆【古書の買い取りを致しています】

---

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えてください。検討後、段取り等々ご案内いたします。弊社では常時ご相談をお待ちしております。もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。

『公共図書館様・大学図書館様』  
重複で所蔵されているご蔵書について、ご整理をお考えになられているようでしたらご相談ご一報ください。

詳しくはこちら  
<https://www.bunsei.co.jp/purchase>

- 
- ・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
  - ・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
  - ・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。

---

文生書院のホームページ  
<https://www.bunsei.co.jp/>  
本郷村だより:文生書院のブログ  
<https://blog.bunsei.co.jp/>  
文生書院 Facebook  
<https://www.facebook.com/bunseishoin>  
文生書院 Twitter  
[https://twitter.com/oldbooks\\_bunsei](https://twitter.com/oldbooks_bunsei)  
文生書院 Instagram  
<https://www.instagram.com/bunseishoin>

---

文生だより（文生書院メールマガジン）

毎月10日/25日発行

第二百二十五号  
2021年2月25日

- 
- ◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。
  - ◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。

---

【時間短縮営業のお知らせ】

弊社では新型コロナ拡大防止のため、お客様・社員の安全を考慮し、6月1日よりしばらくの間、営業時間を10:00～17:00に短縮させていただきます。メール、FAX、インターネット、日本の古本屋、Amazonでのご注文は平常通りお受けしておりますのでどうぞご用命ください。



何卒ご理解の程お願い申し上げます。

代表取締役 小沼良成 2020年5月29日

◇ 目次

1. 【連載】ポスター研究者が語る『キネマ旬報』に関する「モッタイナイ話」

2. 新着古書

出版通信・出版同盟新聞：復刻版（新文化通信社）

世界美術大全集 西洋編（小学館）

新井白石全集（国書刊行会）

動物文学：復刻版（動物文学会／築地書館）

朝鮮森林植物編：復刻版（国書刊行会）

奈良六大寺大観（岩波書店）

支那・満州・台湾関係雑誌表紙切抜

アーネスト・サトウ著作集（第2期）新聞記事・雑誌論文集成

ヨーロッパ諸国大学史コレクション [洋書] 70タイトル

3. イベント・学会情報

◇ 20世紀メディア研究所：第144回研究会 国際シンポジウム

「アジアにおける映像と戦争の記憶－朝鮮戦争を中心に」

◇ NPO法人インテリジェンス研究所：第34回諜報研究会（Zoom 開催）

4. インテリジェンス「Intelligence」【購読会員】へのお誘い

5. 文生書院【近刊情報】新刊／復刻／販売委託品・刊行予定

6. 【古書の買い取りを致しています】

～ Facebook/Instagramで最新情報を発信しています。是非ご覧ください ～

<https://www.facebook.com/bunseishoin>

<https://www.instagram.com/bunseishoin>

---

◆ 【連載】ポスター研究者が語る『キネマ旬報』に関する「モッタイナイ話」

かつての日本人広告図案家にとって、雑誌等に掲載された写真がどのような影響を与えたのか、青梅市立美術館の田島奈都子先生に、映画雑誌「キネマ旬報」を中心にご執筆いただきます。

美術、広告、デザイン関係研究者の方々へぜひ読んでいただきたい連載です。

~~~~ ~~~~~ ~~~~~ ~~~~~

第3回「「本誌特写」の展開」

田島奈都子（青梅市立美術館 学芸員）

創刊当時の『キネマ旬報』は、ページ数も少なく、いつまで続くかわからない同人誌的な存在であった。しかし、映画自体が市民の娯楽として定着してくると、誌面もそれに伴って拡充されるようになった。さて、今回取り上げるのは、1932年10月1日発行の『キネマ旬報』第449号に掲載された「入江たか子の肖像写真」である。挑発的なポーズと表情が印象的なこの写真は、キネマ旬報社が満を持して撮影・掲載したらしく、わざわざ「本誌特写」と銘打たれている。…

全文はこちらの専用ページからご覧ください。

<https://www.bunsei.co.jp/tajima/>

※ 第1回「日本人図案家にとっての映画雑誌」

第2回「製作年とモデルの特定」

も同ページからご覧いただけます。

◆ 新着古書

■ 出版通信・出版同盟新聞：復刻版

全11巻（昭和8年版～昭和18年版 142号～1113号）新文化通信社 平13

50,000円（税別）

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hidden-861/>

■ 世界美術大全集 西洋編

全28巻・総索引（全29冊）小学館 平9～平13 【函少シミ 月報つき】

70,000円（税別）

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hidden-843/>

■ 新井白石全集

全6巻 国書刊行会 昭52 【輸送箱】 60,000円（税別）

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hidden-845/>

- 動物文学：復刻版
全11冊（1～100輯 昭9～昭22） 動物文学会／築地書館 平6 70,000円（税別）
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hide-862/>
- 朝鮮森林植物編：復刻版
全10巻 国書刊行会 昭51 【少ヤケ 函少イタミ】 50,000円（税別）
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hide-859/>
- 奈良六大寺大観
全14巻・補遺 岩波書店 昭43～昭48 35,000円（税別）
【月報図版一覧不揃 少ヤケ 少イタミ】
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hide-853/>
- 支那・満州・台湾関係雑誌表紙切抜
満州グラフ・北支・東亜文化圏・揚子江・華文大阪毎日／華文毎日・聲僑／他
（39種類：309枚）少イタミ 180,000円（税別）
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-10/magazine-7/>
- アーネスト・サトウ著作集（第2期）新聞記事・雑誌論文集成
Collected Works of E. M. Satow Pt. 2
日本語別冊「英国策論」付き 全5巻 約2100頁＋日本語付録約50頁
Edition Synapse ISBN 9784931444096 89,100円（税別）
アーネスト・サトウの発表した数多くの新聞記事、雑誌論文を集成。
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/satowpt2/>
- ヨーロッパ諸国大学史コレクション [洋書] 70タイトル
A Small Collection of Histories of European Universities
A collection of 70 titles ¥420,000(税別) [期間限定 特別価格]
Austria, Belgium, Denmark, Estonia, France, Germany, Hungary, Italy, Lithuania, Netherlands, Poland, Portugal, Sweden, Switzerland

BASEL: MUSIC CONSERVATORY, UNIVERSITY OF BASEL
BERLIN: HUMBOLDT UNIVERSITY
BONN: UNIVERSITY OF BONN
BRUSSELS: FREE UNIVERSITY OF BRUSSELS, NIVERSITY OF BRUSSELS
COLOGNE: UNIVERSITY OF COLOGNE
COPENHAGEN: DANISH CONSERVATORY OF MUSIC, UNIVERSITY OF COPENHAGEN
CRACOW: UNIVERSITY OF CRACOW
DELFT: TECHNOLOGICAL INSTITUTE
FREIBURG IM BREISGAU: UNIVERSITY OF FREIBURG etc...
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-11/eurouniv/>
ホームページにコレクション全体画像を掲載。

◆ イベント・学会情報

- 20世紀メディア研究所：第144回研究会のご案内
国際シンポジウム：「アジアにおける映像と戦争の記憶－朝鮮戦争を中心に」
※ Zoomウェビナーを使用して、オンラインで開催。
- 【日時】2021年3月13日（土）10:00～ 開会挨拶（司会：土屋礼子）
 - ◇ 10:10～12:30 セッション1：
 - ・ 第一報告者：原田健一（新潟大学）
「映像コミュニティと総力戦体制－バ・モー亡命地の諸相」
 - ・ 第二報告者：趙新利（中国伝媒大学）
「日中戦争と朝鮮戦争の記憶と映像：
中国共産党のプロパガンダ戦略に関する考察」
 - コメンテーター：毛利嘉孝（東京芸術大学）、倉橋耕平（立命館大学）
 - ◇ 昼食 12:30～13:30
 - ◇ 13:30～15:50 セッション2：
 - ・ 第三報告者：水島久光（東海大学）
「『記憶』から『記録』の時代へ－戦後75年と映像アーカイブの現状」
 - ・ 第四報告者：崔銀姫（佛教大学）
「朝鮮戦争と『記憶』：和解学の理論構築と実践についての小考察」
 - コメンテーター：倉橋耕平（立命館大学）、毛利嘉孝（東京芸術大学）

- ◇ 休憩10分
- ◇ 16:00~17:40 全体討論 (司会:土屋礼子)
- ◇ 17:40~17:50 閉会挨拶

【主催】日本マス・コミュニケーション学会メディア史部会研究会
早大現代政治経済研究所20世紀メディア研究所

【共催】新学術領域「和解学の創成」文化・記憶班
新潟大学地域映像アーカイブ研究センター

【申し込み方法】

1. 参加をご希望の方は、20世紀メディア研究所の公式問い合わせメールアドレス m20th@list.waseda.jp まで、ご氏名・ご所属を記してメールで申し込んで下さい。申し込み締め切りは、3月12日(金)17時(東京時間)となります。
2. 申し込み頂いた方には、研究会前日の3月12日(金)18時まで、事務局よりZoomウェビナーに接続するためのURLを送付いたします。
※事前にZoomホームページより、無料登録でアプリをダウンロードしていただきますと接続がスムーズかと思えます。

【詳細は下記ホームページをご確認下さい】

◎ 20世紀メディア研究所 ホームページ <http://www.waseda.jp/prj-m20th/>

■ NPO法人インテリジェンス研究所：第34回諜報研究会 (Zoom 開催)

【日時】2021年2月27日(土)14:00~

【報告者】中根誠氏(短歌雑誌「まひる野」運営・編集委員)

タイトル:「GHQの短歌雑誌検閲」

報告概要:作品と作者が一体であるとされる短歌作品は、終戦直後の日本人の心情を探るのに格好の調査・検閲材料であったろう。全国各地の111誌330冊の検閲の調査によって見えてきたことの一例として、違反(削除・不許可等)とされた作品及び理由、事前検閲と事後検閲の差異、検閲局からの通知書、短歌結社からの受取書(始末書)等を示し、皆様のご教示を得て不十分な調査方法を正し、改めて調査を進めたいと思います。

【報告者】山本武利氏

(インテリジェンス研究所理事長、早稲田大学・一橋大学名誉教授)

タイトル:「秘密機関CCDの正体追究—日本人検閲官はどう利用されたか」

報告概要:一部関係者にのみ民間検閲局として知られたCCDは、二万人余の日本人を使ってメディア検閲と通信検閲を占領期に実行していた。今までその秘密がほとんど解明されなかったのは通信検閲である。通信検閲ではウォッチリストを使って戦犯や共産党員を摘発して統治に役立てた。大量開封の郵便物はビニールテープで封印されて返送されたが、重要郵便物は蒸気などで跡を残さぬ開封がなされていた。その巧妙な陽動・偽装作戦でお尋ね者の秘密を入手していた。検閲で動員されるのは英語リテラシーのあるインテリであった。彼らは飢餓からのがれるためにCCDに検閲官として雇用され、旧敵国のために自国民の秘密を暴く役割を演じた。発見された彼らのリストと葛藤の事例を紹介しながら、CCDのインテリジェンス工作の実態に迫る。

【申し込み方法】

参加を希望される方は、お名前を明記の上、npointelligence@gmail.com までお申し込みください。2月25日(木)17:00を締め切りとさせていただきます。

【詳細は下記ホームページをご確認下さい】

◎ NPO法人インテリジェンス研究所 ホームページ <http://npointelligence.com/>

◆ 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い

— Intelligence購読会員にご登録ください —

会費は年間3,000円です(会員資格はお振込確認から1年)。ご登録いただけますと以下特典をご利用いただけます。

● 購読会員登録の方には無料でプレゼント ●

『Intelligence 20号』+『20世紀メディア よもやま話』(あわせて4,950円相当)
を送付するほか、各種特典を用意してございます。会費は年間3,000円です。
詳細は <https://www.bunsei.co.jp/intelligence-koudoku/mem/>

『20世紀メディア よもやま話』《Intelligence20号刊行記念》【2020年4月刊】
20世紀メディア研究所刊行 発売:文生書院 A5版 152頁 定価 ¥1,000 (税別)
ISBN978-4-89253-639-7 Intelligence購読会員限定ブログ記事再録集
<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/yomoyama/>

【『Intelligence』20号期分 購読会員特典】

- (1) 『Intelligence20号』 + 『20世紀メディアよもやま話』(あわせて4,950円相当)を、送料弊社負担でお送りいたします。※海外の場合は実費
- (2) 『Intelligence』バックナンバーを全号割引でお買い上げいただけます(弊社に直接ご注文いただいた場合・私費でご購入の場合は送料無料)。
- (3) 会員専用ホームページで研究会のレジメを閲覧いただけます。
- (4) Intelligence誌関係テーマの研究者によるブログを会員に限定で公開しております(月に一回程度の更新。タイトルは下記ご覧ください)。
- (5) 20世紀メディア研究所より、研究会の概要、新刊書など、研究の最新情報を満載したニュースレターをお送りいたします(毎月1回)
- (6) 20世紀メディア研究所主催の研究会でご発表、または『Intelligence』に論文をご投稿いただくには会員登録が必要です。

◆ 文生書院 【新刊情報】

■ 刊行物

20世紀メディアよもやま話《Intelligence20号刊行記念》 [20.04]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/yomoyama/>

Intelligence インテリジェンス 20号 [20.03]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/int20/>

日露戦争PHOTOクニクニ 新訂 [19.08]

<https://www.bunsei.co.jp/original/publication/chro-ren/>

富岡永洗口絵集 [19.05]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/eisen/>

■ 復刻版

復刻 著作権法要義 [20.11]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/tyosakuken/>

初期在北米日本人の記録 第四期 第十回配本 [20.11]

https://www.bunsei.co.jp/original/zaih/ejna/?_sin

映画新報 (占領期を中心とした『キネマ旬報』後継誌 第4回) [20.10]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/eigashin/>

大陸画刊 第三期 [20.04]

<https://www.bunsei.co.jp/original/reprint/tairikugakan/>

選挙制度調査会議事速記録/選挙制度資料 昭和24~34年 DVD-ROM [20.02]

<https://www.bunsei.co.jp/original/re-dvd/senkyo/>

アメリカ映画 (占領期を中心とした『キネマ旬報』後継誌 第3回) [19.11]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/cine-america/>

■ 委託品

日本学研究叢書 34号 連環の諸相—日本統治時代の台湾とロシア人 [20.09]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku/#33meisai>

『新青年』趣味 20号 特集: 甲賀三郎『新青年』創刊100年 [20.05]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/shinnseinenn-syumi/>

戦後教育史研究 33号 [20.03]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/senkyoushi/>

日本学研究叢書 33号 TPP—日台加盟の影響と展望 [19.10]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku/#33meisai>

日本学研究叢書 32号 近代日本哲学と東アジア [19.06]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku/#32meisai>

◆ 【古書の買い取りを致しています】

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えてください。検討後、段取り等々ご案内いたします。弊社では常時ご相談をお待ちしております。

もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。

『公共図書館様・大学図書館様』

重複で所蔵されているご蔵書について、ご整理をお考えになられているようでしたらご相談ご一報ください。

詳しくはこちら

<https://www.bunsei.co.jp/purchase>

-
- ・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
 - ・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
 - ・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。
-

文生書院のホームページ
<https://www.bunsei.co.jp/>
本郷村だより:文生書院のブログ
<https://blog.bunsei.co.jp/>
文生書院 Facebook
<https://www.facebook.com/bunseishoin>
文生書院 Twitter
https://twitter.com/oldbooks_bunsei
文生書院 Instagram
<https://www.instagram.com/bunseishoin>

文生だより（文生書院メールマガジン）

第二百二十四号
2021年2月10日

毎月10日/25日発行

-
- ◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。
 - ◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。
-

【時間短縮営業のお知らせ】

弊社では新型コロナ拡大防止のため、お客様・社員の安全を考慮し、6月1日よりしばらくの間、営業時間を10:00～17:00に短縮させていただきます。
メール、FAX、インターネット、日本の古本屋、Amazonでのご注文は平常通りお受けしておりますのでどうぞご用命ください。
何卒ご理解の程お願い申し上げます。 代表取締役 小沼良成 2020年5月29日

◇ 目次

1. 販売代理店物（新刊）ご案内
「日本学研究叢書」34輯 『連環の諸相—日本統治時代の台湾とロシア人』
2. 文生書院 復刻版案内「内務厚生時報」
3. 新着古書
コドモ満州／軍艦マーチ
考古学雑誌（学生社）
東京人類学会報告（第一書房）
社会福利（龍溪書舎）
近代日本物流史資料（東京堂出版）
アイルランドのフェミニズム, 1810-1930
マリー・ストープス コレクション Marie Stopes [1880-1958]
4. イベント・学会情報
◇ 横浜開港資料館: 令和2年度第3回企画展示
「レンズ越しの被災地、横浜—写真師たちの関東大震災—」
◇ 太田記念美術館: 「没後30年記念 笠松紫浪 —最後の新版画—」
5. インテリジェンス「Intelligence」【購読会員】へのお誘い
6. 文生書院 【近刊情報】 新刊／復刻／販売委託品・刊行予定
7. 【古書の買い取りを致しています】

～ Facebook/Instagramで最新情報を発信しています。是非ご覧ください ～
<https://www.facebook.com/bunseishoin>
<https://www.instagram.com/bunseishoin>

◆ 販売代理店物（新刊）ご案内

■ 『連環の諸相—日本統治時代の台湾とロシア人』 <日本語文> 塚本善也 著

日本学叢書 第34号 国立台湾大学出版中心 発行
360ページ ISBN:978-986-350-400-9 ¥4,810[本体]
【2020年9月刊】 <<本文 日本語>>

[詳細はこちら]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku/#34meisai>
[Amazon購入はこちら] <https://amzn.to/394fApa>

本著は日本・台湾・ロシアを研究範囲に定め、三国間の文化交流の歴史、およびその諸側面の実証的探究を中心課題とし、それぞれの相互認識、相関関係とその変容の検証を試みている。

具体的には、三国に関連した人物、出来事、事象、特に日本統治下の台湾を訪れたロシア人の事跡を追求し、そこから三国間の文化的連環を明らかにした。例えば、ロシアの東洋学者、民族学者ネフスキーの台湾原住民族研究。その研究は原住民族のみならず、同時代の日本・台湾・ロシアを取りまいた歴史的環境、文化史的文脈とも密接不可分で、まぎれもなく三国交流がもたらした成果としても読み換えられる。

こうした事例の探究と解説を通して、従来の日ロ交流史や日台関係史の区分には収まらない歴史の相関性、交流の多面性を解明し、「グローバルな視点で見るアジア交流史研究」の新しい試みを提示する。

◆ 文生書院 復刻版案内「内務厚生時報」

全9巻 昭和11年～昭和19年（20冊） 上製本 ¥480,000[本体]

1936年から1944年の第二次大戦期間を含んだ重大時期に内務省が自らの執務の目標、方針、手続き、内容の概要を記録した実務文書。38年初頭、厚生省を創設したのをきっかけに『内務時報』から『内務厚生時報』に改称。

[詳細はこちら]

<https://www.bunsei.co.jp/original/reprint/naumukouseijihou/>

「内務時報」「内務厚生時報」の復刊に寄せて

このたび電子復刻されたこの二種の『時報』は、日本の近現代史研究にとって、きわめて重要な資料であり、かつ同時にたいへん便利な、そして使い手のある資料でもある。

『時報』は1936(昭和11)年1月から1944年12月までという日本国および日本国民の歴史にとって決定的に重大な時期をカバーして、最大最強の官庁たる内務省がみずからの執務の目標・方針・手続・内容の概要を記録した実務用の文書である。

現今、あの「戦争」の各相をめぐる再検討が従来とは一味ちがった仕方で行われている。そこで論議の的になっている政策とその運用の大部分は（たとえば、いわゆる「自由主義史観」の提議する論点に即していても）内務省の管轄下に属していたのであるから、『時報』はこれらに関し当官庁が内側においていかに支えてきたかを知る手がかりを与えてくれる。

内務省は、明治のはじめから一貫して政府の中枢にあって国家の神経・内臓・骨格の根幹部分を構成してきた。「明治国家」の最終段階に当たるこの時期(昭和10年代)、これら各部門はフル回転することになるのであるが『時報』はその全容を、期せずしてまことに要領いい形で提示している。

◆ 新着古書

■ コドモ満州／軍艦マーチ

コドモ満州 (レコードエホン No. 7) 55,000円 (税別)

軍艦マーチ (レコードエホン No. 23) 25,000円 (税別)

金井信生堂

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-01/record/>

■ 考古学雑誌 (学生社)

全76冊 明治29～昭和63

考古学会雑誌 (復刻版) 第1編1号～第3編4号

考古 (復刻版) 第1編第1～7号

考古界 (復刻版) 第1～8篇

考古学雑誌 (復刻版) 第1～74巻

学生社 昭56～平7 【少ヤケ】 150,000円 (税別)

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hide-826/>

- 東京人類学会報告（第一書房）
1～43巻 1-494号 明19-昭3
東京人類学会報告第1巻（第1号-第8号）
東京人類学会雑誌第2巻～第26巻（第9号-第300号）
人類学雑誌第27巻～第43巻（第301号-第494号）
第一書房 昭55～昭59 250,000円（税別）
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hidden-838/>

- 社会福利（龍溪書舎）
全48巻 1～28巻6号 大6～昭19
東京府慈善協会報1～11号
東京府社会事業協会報12～43号；13巻1号～13巻10号
社会福利13巻11号～24巻12号
厚生事業25巻1号～28巻5/6号
龍溪書舎 昭59～昭60 【輸送箱】 300,000円（税別）
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hidden-828/>

- 近代日本物流史資料（東京堂出版）
全28巻 東京堂出版 平10 【少ヤケ 輸送箱】 200,000円（税別）
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hidden-832/>

- アイルランドのフェミニズム, 1810-1930
Irish Feminisms, 1810?1930 編集・解説: Mary Pierse
全5巻 Edition Synapse ISBN 978-4-86166-113-6 90,600円（税別）
アイルランド近代フェミニズムの誕生からその変遷を追う一次資料復刻集。
V.1: Leading the Way 「フェミニズム思想の潮流」
V.2: Land and Labour 「アイルランド土地戦争時代の政治変動と女性土地同盟」
V.3: Eire Abu??Ireland Forever? 「新たなアイルランド社会のなかでの女性」
V.4: In the Real World 「アイルランド女性の社会、教育、性、結婚、宗教」
V.5: Literary Approaches 「アイルランド文学者のフェミニズム」
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/irish-feminisms/>

- マリー・ストープス コレクション Marie Stopes [1880-1958]
自筆書簡・献呈本・旧蔵書（署名入り・蔵書票付き）・初版本・改訂版・翻訳本・翻訳本改訂版・クリスマスカード・ストープス研究書・伝記 141タイトル

マリー・ストープス Marie Stopes (1880-1958) は20世紀に活躍した最も重要な女性の一人と言える。『結婚愛』 ("Married Love": 1918年) を著し、現在では一般に普及した避妊の権利を推進、バース・コントロールのクリニックを開設するなど、イギリスで最初の性に関するカウンセラーであった。一方でスコットランド人植物学者としても著名で、研究のために日本を訪れており北海道での植物探索調査、東京帝国大学での講義や小石川植物園に化石研究の施設を設置するなどした。さらに帰国後の1912年『日本の古典劇・能』 ("Plays of Old Japan (The NO)") をロンドンで出版し、西洋への日本の紹介者としても足跡を残している。

避けられる事の多かったテーマに正面から対峙した著作『結婚愛』は実に28度も版を重ね、『賢明な親』 ("Wise Parenthood": 1918年) とともに、13の言語に翻訳され、100万部を売り上げた。日本でも『結婚愛』は矢口達訳で刊行されたが、大正十三年に発禁処分、多くの伏字を施した改訂再版となったが、しかし当時の大ベストセラーとなった。

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-11/mariestopes/>

◆ イベント・学会情報

- 横浜開港資料館：令和2年度 第3回企画展示
「レンズ越しの被災地、横浜—写真師たちの関東大震災—」

情報技術が発達した今日、災害の情報はSNSなどを通じて瞬く間に世界へと広がっていきます。10年前の2011（平成23）年3月11日に発生した東日本大震災においても、発災後の悲惨な状況は、テレビカメラだけでなく、様々な媒体に記録されインターネットを通じて拡散していきました。こうした情報は、東日本大震災の惨状を後世に伝えていく上で重要な役割を果たしています。

しかし、インターネットはもちろん、テレビやラジオもなかった1923（大正12）年9月1日の関東大震災当時、災害の情報を記録したのは新聞社や通信社の職員、官庁

の技術者、そして街中で写真館を営む写真師たちでした。彼らは被災しながらも焼け野原となった横浜の様子をカメラに収め、各方面に発信していきました。関東大震災の写真は災害の記録をまとめた「災害誌」だけでなく、新聞やグラフ誌、さらに絵葉書などの形で現在に残っています。本展示では、それらの原板、特に2018（平成30）年秋に鎌倉市内で発見された西野写真館旧蔵のガラス乾板を中心に、写真師たちが撮影した被災地、横浜の姿にせまっています。

【会期】2021年1月30日（土）～2021年4月18日（日）

【展示構成】

1. 大正期の横浜と街の写真館
2. 地震発生
3. 河川とその周辺
4. 山下町
5. 横浜市街中心部
6. 横浜港
7. 野毛山
8. 横浜駅
9. 伊勢山より市街地を望む
10. 写真師・岡本三朗
11. 写真師・前川謙三
12. 震災写真の伝播と記録化

【詳細はこちら】<http://www.kaikou.city.yokohama.jp/news/index.html>

◎ 横浜開港資料館ホームページ <http://www.kaikou.city.yokohama.jp/>

■ 太田記念美術館「没後30年記念 笠松紫浪 —最後の新版画」

【最後の新版画家・笠松紫浪】

笠松紫浪（1898～1991）は、大正から昭和にかけて活躍した絵師です。鏑木清方に入門して日本画を学び、大正8年（1919）、版元の渡邊庄三郎から新版画を刊行しました。その後、昭和7～16年（1932～41）には、モダンな東京の街並みや温泉地の風情を淡い色彩で表現した新版画を、数多く制作しています。戦後は渡邊庄三郎から離れ、昭和27～34年（1952～59）、芸艸堂から版画作品を刊行しました。新版画の初期から関わり、戦後になっても精力的に版画を制作し続けたという意味で、紫浪は「最後の新版画家」と言えるでしょう。

【今、注目される新版画】

そもそも新版画とは、大正から昭和にかけて、絵師、彫師、摺師の協同作業によって制作された木版画のことを指します。版元である渡邊庄三郎が提唱し、さまざまなジャンルの絵師たちによって、新しい時代に見合った版画芸術が次々と生み出されていきました。

近年、この新版画に注目が集まっています。風景を得意とした川瀬巴水は根強い人気を誇っていますし、可愛らしい鳥を描いた小原古邨は、2年ほど前から突如、脚光を浴びるようになりました。また、吉田博は、本展と同時期、上野の東京都美術館にて、没後70年を記念した大規模な展覧会が予定されています。

【知られざる笠松紫浪の新版画の全貌を紹介】

笠松紫浪の画風は、川瀬巴水と類似しているためか、これまでほとんど注目されてきませんでした。しかしながら、その淡い色彩による風景は、巴水とは違った、独自の魅力にあふれていると言えるでしょう。

笠松紫浪は、令和3年（2021）に没後30年を迎えます。本展は、それを記念して、紫浪の新版画の全貌を紹介いたします。渡邊木版画舗から刊行された、大正・昭和前期の新版画をはじめ、戦後、渡邊金次郎や芸艸堂が制作した版画作品など、展示点数は約130点（前期と後期で全点展示替え）というボリュームとなっています。

【会期】 前期：2021年2月2日（火）～2月25日（木）

後期：2021年3月2日（火）～3月28日（日）

※前後期で全点展示替え

【会場】 太田記念美術館（東京都渋谷区神宮前1-10-10）

【時間】 10:30～17:00（入館は午後4時30分まで）

【休館日】 2月1, 8, 15, 22, 3月8, 15, 22日

【観覧料】 一般 1000円 / 大高生 700円 / 中学生以下 無料

※中学生以上の学生は学生証を要提示

※新型コロナウイルス感染症の感染予防と拡大防止のため、当面の間は10名以上の団体でのご来館はご遠慮ください。

※障害者手帳提示でご本人とお付き添い1名さま100円引き

※その他各種割引についてはお問い合わせください

【詳細はこちら】 <http://www.ukiyoe-ota-muse.jp/exhibition/schedule>
◎ 太田記念美術館ホームページ <http://www.ukiyoe-ota-muse.jp/>

◆ 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い

— Intelligence購読会員にご登録ください —

会費は年間3,000円です（会員資格はお振込確認から1年）。ご登録いただけますと以下特典をご利用いただけます。

● 購読会員登録の方には無料でプレゼント ●

『Intelligence 20号』+『20世紀メディア よもやま話』（あわせて4,950円相当）を送付するほか、各種特典を用意してございます。会費は年間3,000円です。
詳細は <https://www.bunsei.co.jp/intelligence-koudoku/mem/>

『20世紀メディア よもやま話』《Intelligence20号刊行記念》【2020年4月刊】
20世紀メディア研究所刊行 発売：文生書院 A5版 152頁 定価 ¥1,000（税別）
ISBN978-4-89253-639-7 Intelligence購読会員限定ブログ記事再録集
<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/yomoyama/>

【『Intelligence』20号期分 購読会員特典】

- (1) 『Intelligence20号』+『20世紀メディアよもやま話』（あわせて4,950円相当）を、送料弊社負担でお送りいたします。※海外の場合は実費
- (2) 『Intelligence』バックナンバーを全号一割引でお買い上げいただけます（弊社に直接ご注文いただいた場合・私費でご購入の場合は送料無料）。
- (3) 会員専用ホームページで研究会のレジュメを閲覧いただけます。
- (4) Intelligence誌関係テーマの研究者によるブログを会員に限定で公開しております（月に一回程度の更新。タイトルは下記ご覧ください）。
- (5) 20世紀メディア研究所より、研究会の概要、新刊書など、研究の最新情報を満載したニューズレターをお送りいたします（毎月1回）
- (6) 20世紀メディア研究所主催の研究会でご発表、または『Intelligence』に論文をご投稿いただくには会員登録が必要です。

◆ 文生書院 【新刊情報】

■ 刊行物

20世紀メディアよもやま話《Intelligence20号刊行記念》 [20.04]
<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/yomoyama/>
Intelligence インテリジェンス 20号 [20.03]
<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/int20/>
日露戦争PHOTOクロニクル 新訂 [19.08]
<https://www.bunsei.co.jp/original/publication/chro-ren/>
富岡永洗口絵集 [19.05]
<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/eisen/>

■ 復刻版

復刻 著作権法要義 [20.11]
<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/tyosakuken/>
初期在北米日本人の記録 第四期 第十回配本 [20.11]
https://www.bunsei.co.jp/original/zaih/ejna/?_sin
映画新報（占領期を中心とした『キネマ旬報』後継誌 第4回） [20.10]
<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/eigashin/>
大陸画刊 第三期 [20.04]
<https://www.bunsei.co.jp/original/reprint/tairikugakan/>
選挙制度調査会議事速記録/選挙制度資料 昭和24~34年 DVD-ROM [20.2]
<https://www.bunsei.co.jp/original/re-dvd/senkyo/>
アメリカ映画（占領期を中心とした『キネマ旬報』後継誌 第3回） [19.11]
<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/cine-america/>

■ 委託品

日本学研究叢書 34号 連環の諸相—日本統治時代の台湾とロシア人 [20.9]
<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku/#34meisai>
『新青年』趣味 20号 特集：甲賀三郎『新青年』創刊100年 [20.5]
<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/shinnseinenn-syumi/>
戦後教育史研究 33号 [20.03]
<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/senkyousi/>

日本学叢書 33号 TPP-日台加盟の影響と展望 [19.10]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku/#33meisai>

日本学叢書 32号 近代日本哲学と東アジア [19.6]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku/#32meisai>

◆【古書の買い取りを致しています】

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えてください。検討後、段取り等々ご案内いたします。弊社では常時ご相談をお待ちしております。もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。

『公共図書館様・大学図書館様』

重複で所蔵されているご蔵書について、ご整理をお考えになられているようでしたらご相談ご一報ください。

詳しくはこちら

<https://www.bunsei.co.jp/purchase>

-
- ・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
 - ・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
 - ・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。

文生書院のホームページ

<https://www.bunsei.co.jp/>

本郷村だより:文生書院のブログ

<https://blog.bunsei.co.jp/>

文生書院 Facebook

<https://www.facebook.com/bunseishoin>

文生書院 Twitter

https://twitter.com/oldbooks_bunsei

文生書院 Instagram

<https://www.instagram.com/bunseishoin>

文生だより (文生書院メールマガジン)

毎月10日/25日発行

第二百二十三号

2021年1月25日

-
- ◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。
 - ◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。

【時間短縮営業のお知らせ】

弊社では新型コロナ拡大防止のため、お客様・社員の安全を考慮し、6月1日よりしばらくの間、営業時間を10:00~17:00に短縮させていただきます。

メール、FAX、インターネット、日本の古本屋、Amazonでのご注文は平常通りお受けしておりますのでどうぞご用命ください。

何卒ご理解の程お願い申し上げます。 代表取締役 小沼良成 2020年5月29日

◇ 目次

1. 古書目録福袋 2021 (文生書院)
2. 【連載】ポスター研究者が語る『キネマ旬報』に関する「モッタイナイ話」
3. 新着古書
 - 芸者的一天 ジョルジュ・ビゴー
 - 満洲評論:復刻版(龍溪書舎)
 - 全国小学校連合女教員会雑誌(大空社)
 - 文人画粹編:限定980部(中央公論社)
 - シーボルト旧蔵日本植物図譜コレクション

4. イベント・学会情報
 - ◇ 昭和館：第79回資料公開コーナー「昭和の化粧」
 - ◇ しょうけい館：令和2年度ミニ展「宮本三郎 描かれた傷痕軍人―」
 - ◇ NPO法人インテリジェンス研究所：第33回諜報研究会（Zoom 開催）
5. インテリジェンス「Intelligence」【購読会員】へのお誘い
6. 文生書院【近刊情報】新刊／復刻／販売委託品・刊行予定
7. 【古書の買い取りを致しています】

～ Facebook/Instagramで最新情報を発信しています。是非ご覧ください～
<https://www.facebook.com/bunseishoin>
<https://www.instagram.com/bunseishoin>

◆ 古書目録福袋 2021（文生書院）

毎年1月に銀座松屋で行われていた『銀座 古書の市』。コロナウイルスの影響もあり開催見送りとなってしまいました。ですが、参加店有志で「古書目録福袋」を発行しています。合同目録ではなく16店舗による各々の目録となります。

文生書院 福袋古書目録 PDF版を公開しています。全98点。
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/list/fukubukuro2021/>

紙芝居, 飛行機, 軍艦, 鉄道, 支那, 中国, 朝鮮, 台湾, 満州, 映画, 写真, 政治版画, 弓道, 弓術, 地図, 震災, 絵葉書, 建築, 双六, 絵本, カルタ, ポスター等

「銀座 古書の市」古書目録福袋
例年、松屋銀座にて開催される「銀座 古書の市」のお知らせブログです。
<http://ginzakosho.hatenablog.com/entry/2021/01/15/122554>

◆【連載】ポスター研究者が語る『キネマ旬報』に関する「モットイナイ話」

かつての日本人広告図案家にとって、雑誌等に掲載された写真がどのような影響を与えたのか、青梅市立美術館の田島奈都子先生に、映画雑誌「キネマ旬報」を中心にご執筆いただきます。
美術、広告、デザイン関係研究者の方々へぜひ読んでいただきたい連載です。

~~~~ ~~~~~ ~~~~~ ~~~~~

第2回「製作年とモデルの特定」  
田島奈都子（青梅市立美術館 学芸員）

創刊以来、国内外の俳優の個性的な肖像や、各映画の名場面の写真がふんだんに掲載された『キネマ旬報』は、それゆえにポスター用原画を描く戦前期の日本人図案家からは、「ネタの宝庫」とされた。一方、現代に生きるポスター研究者からすると、そのような両者の関係性は、ポスターの製作年やモデルを特定する材料となり得るだけに、同誌は非常に有益な存在となっている。…

全文はこちらの専用ページからご覧ください。  
<https://www.bunsei.co.jp/tajima/>  
※ 第1回「日本人図案家にとっての映画雑誌」も同ページからご覧いただけます。

---

#### ◆ 新着古書

---

- 芸者の一日  
ALBUMS HUMORISTIQUES DE LA VIE JAPONAISE : LA JOURNEE D' UNE GUEISHA.  
NELLE SERIE. N° 3 ジョルジュ・ビゴ（Georges Bigot） 1897  
少イタミ 少破 350,000円（税別）  
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-04/bigot/>
- 満洲評論：復刻版（龍溪書舎）  
全28巻（1～28巻12号昭6～昭20） 龍溪書舎 昭54～昭56  
【頁少破 少シミ 少ヤケ】 500,000円（税別）  
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hide-830/>
- 全国小学校連合女教員会雑誌（大空社）

全19巻 (1-19巻12号大14-昭18) 大空社 昭62~昭63 【除籍本 函欠】  
100,000円 (税別)  
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/oozora/>

■ 文人画粹編：限定980部 (中央公論社)  
全20巻 中央公論社 昭49~昭54 【輸送箱 附録不揃】 250,000円 (税別)  
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hide-836/>

■ シーボルト旧蔵日本植物図譜コレクション  
SIEBOLD'S FLORILEGIUM OF JAPANESE PLANTS

※ NHK総合にて「アートxドラマ “シーボルトのカメラ”だった男」が放送されました。

鎖国時代の日本にオランダからやって来たシーボルトは、未知の国の姿をヨーロッパに伝えるべく、1人の絵師に日本のすべてを写し取らせる。彼の名は川原慶賀。慶賀はシーボルトの要求に応えるうち、まるでカメラのような正確な描写をするようになる。幕末、数奇な運命に巻き込まれていく2人のドラマと日本を世界に伝えた珠玉の美術品の数々が交差するアート・エンターテインメント！  
<https://www.videomarket.jp/nod/title/230W24/11M>

2016年にはEテレ日曜美術館「シーボルト幻の日本博物館」も放送されました。

~~~~~  
日本を慈しみ愛したシーボルトとともに、異国へ旅立った植物図の集大成。
出島の天才絵師・川原慶賀が残した江戸時代のリアルな自然。
触れれば香りたつ、徳川博物図譜の傑作。
ロシアの聖都に眠っていたシーボルトの植物画コレクション。

原図所蔵：ロシア科学アカデミー・コマロフ植物研究所所蔵
(ロシア共和国サンクト・ペテルブルグ市)

監修：木村陽二郎 (東京大学名誉教授)
V. グルボフ (コマロフ植物研究所・前植物標本部長)

B3版クロス装丁 第一巻(2冊)：カラー図譜(原寸大)341図、索引
第二巻(1冊)：モノクローム版(縮尺)1041図、索引
別冊和文解説篇(1冊)

新本同様古書 美本 特別価格 300,000円 (税別)
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-11/siebold/>
ホームページに解説・サンプル画像掲載。

◆ イベント・学会情報

■ 昭和館：第79回資料公開コーナー 「昭和の化粧」

現在、巷には様々な種類の化粧品があふれており、私たちは数多くの選択肢の中から好きなものを選び、化粧をすることができますが、昭和の時代の化粧はどのようなものだったのでしょうか。

戦前、洋装に身を包み自由なファッションを楽しんだ「モダンガール」と呼ばれる女性たちの出現によって、白粉は白一色から日本人の肌に合う色や日焼けした肌に合う色なども販売され、多色化がすすみました。

女性が社会進出し「職業婦人」が登場しはじめると、多忙な女性たちに向けて、短時間でもできる化粧法について雑誌で特集が組まれるようになりました。

戦時中は華美な化粧ではなく、健康的かつ素肌が美しくみえる化粧法が求められ、「健康化粧」「健康美」といったキャッチフレーズが広告で採用されました。

戦後、GHQ(連合軍最高司令官総司令部)により銀座のデパートの多くがPX(進駐軍のための売店)として接收されました。PXでは油性ファンデーションなども販売され、この新しいタイプの化粧品は戦後の化粧品界において主流となっていきました。

これらの変遷は婦人雑誌の中の化粧品広告や記事の中にも見ることができます。当館所蔵の昭和初期から昭和30年代(1955-1964)の婦人雑誌からご紹介いたします。

【日時】令和3年1月5日(火)~4月4日(日)

【会場】昭和館1階ロビー

【詳細はこちら】<https://www.showakan.go.jp/floor/1f/shiryo/index.html>

© 昭和館ホームページ <https://www.showakan.go.jp/>

■ しょうけい館：ミニ展示「宮本三郎 描かれた傷痍軍人―」

今回のミニ展示では、1944（昭和19）年に制作された宮本三郎画《軍事保護院総裁箱根療養所慰問》（寄贈：独立行政法人国立病院機構箱根病院）を中心として、戦時における宮本三郎の画業と、描かれた傷痍軍人、箱根療養所についてご紹介します。

宮本三郎は、1905年に石川県に生まれ、1922年に上京して川端画学校洋画部に入学し、藤島武二らに師事し、戦前、戦中、戦後を通して洋画家として活躍した人物です。先の大戦では、陸軍省の従軍画家となって戦地に渡り、多くの戦争記録画を描きました。

《軍事保護院総裁箱根療養所慰問》は、終戦直前の1944年に制作され、第1回軍事援護美術展に出品された作品で、竹刻をおこなっている入所者を本庄繁軍事保護院総裁が慰問する様子を描いたものです。この作品は、43年に4名の皇族女性が療養所を慰問に訪れた際に撮影された写真が基本構図となっており、女性達にかわって総裁が描かれています。箱根療養所は、脊髄損傷の療養を専門とする軍事保護院管轄の施設で、戦争で負傷し、車いす生活となった入所者が暮らしていました。

宮本三郎の紹介コーナーでは、戦争で傷つき、過酷な状況下にある兵士の姿を描いた《飢渴》等を紹介し、宮本の画業の軌跡についても取り上げます。《飢渴》は当館初代館長（戦傷病者）が、戦場での兵士の姿を見事に表したものであるとの思いから、当館での展示を渴望していた作品です。

箱根療養所の紹介コーナーでは、絵画に描かれている箱根療養所ゆかりの品である竹彫（戦後の作品であるが、絵画に描かれているものと同じもの）ほか箱根療養所から寄贈された資料を展示します。

なお、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、会期が変更となる可能性がございます。お出掛けの前には、しょうけい館ホームページをご確認下さいませようお願い申し上げます。

【会期】令和3年1月8日（金）～3月7日（日）

【会場】しょうけい館 1階展示室

【入場料】無料

【開館時間】10：00～17：30（入館は17：00まで）

【休館日】毎週月曜日（祝日の場合は開館し翌日）

【詳細はこちら】<https://www.shokeikan.go.jp/letter/letter.html>

◎ しょうけいホームページ <https://www.shokeikan.go.jp/index.html>

■ NPO法人インテリジェンス研究所：第30回諜報研究会（Zoom 開催）

【日時】2021年1月30日（土）14:00～

【発表者】

田中周（東京大学 先端科学技術研究センター 特任研究員）

「新疆における中国共産党の国家建設：1949－1954年の軍事的側面を中心に」

本報告は、中国共産党が新疆で行った国家建設の「軍事面」を取り上げ、1949年の新疆「和平解放」から、人民解放軍の展開、国民党勢力・三区革命勢力（東トルキスタン共和国残存勢力）の糾合と再編、1954年の新疆生産建設兵団の設置に至る一連のプロセスとメカニズムを明らかにすることを目指す。特に、ソ連の関与を考慮しつつ、「東トルキスタン共和国」および「新疆生産建設兵団」という新疆独自の存在を鍵として考察を進める。

加藤哲郎（一橋大学名誉教授・インテリジェンス研究所理事）

「パンデミックとインテリジェンス」

新型コロナウイルスのパンデミック下で、カミュの『ペスト』が世界で読まれている。カミュの194x年アルジェリアの「ペスト」は、ナチスの不条理の隠喩といわれるが、1940年に満洲国農安・新京では実際にペストの流行があった。当時は自然流行といわれたが、今日では関東軍731部隊による人為的細菌戦と分かってきた。この「国家機密」を題材にした黒沢清監督の映画「スパイの妻」がベネチア国際映画祭銀獅子賞を受賞したが、その頃日本のインテリジェンス機関は、共産主義思想を「ウイルス」と見なし、治安維持法・軍機保護法・国防保安法など感染防止策を練っていた。その戦時医学・獣医学、法学・治安政策の伝統は、2020年日本のコロナ対策の中で、亡霊として甦った。

【申し込み方法】

ご参加を希望される方はお名前を明記の上、npointelligence@gmail.com までご連絡ください。締め切りは2021年1月28日17時とさせていただきます。なお、当日はZOOMミーティングを使用しての開催となります。よろしく願いいたします。

【詳細は下記ホームページをご確認下さい】

◎ NPO法人インテリジェンス研究所 ホームページ <http://npointelligence.com/>

◆ 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い

— Intelligence購読会員にご登録ください —

会費は年間3,000円です（会員資格はお振込確認から1年）。ご登録いただけますと以下特典をご利用いただけます。

● 購読会員登録の方には無料でプレゼント ●

『Intelligence 20号』 + 『20世紀メディア よもやま話』（あわせて4,950円相当）を送付するほか、各種特典を用意してございます。会費は年間3,000円です。
詳細は <https://www.bunsei.co.jp/intelligence-koudoku/mem/>

『20世紀メディア よもやま話』《Intelligence20号刊行記念》【2020年4月刊】
20世紀メディア研究所刊行 発売：文生書院 A5版 152頁 定価 ￥1,000（税別）
ISBN978-4-89253-639-7 Intelligence購読会員限定ブログ記事再録集
<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/yomoyama/>

【『Intelligence』20号期分 購読会員特典】

- (1) 『Intelligence20号』 + 『20世紀メディアよもやま話』（あわせて4,950円相当）を、送料弊社負担でお送りいたします。※海外の場合は実費
- (2) 『Intelligence』バックナンバーを全号一割引でお買い上げいただけます（弊社に直接ご注文いただいた場合・私費でご購入の場合は送料無料）。
- (3) 会員専用ホームページで研究会のレジュメを閲覧いただけます。
- (4) Intelligence誌関係テーマの研究者によるブログを会員に限定で公開しております（月に一回程度の更新。タイトルは下記ご覧ください）。
- (5) 20世紀メディア研究所より、研究会の概要、新刊書など、研究の最新情報を満載したニューズレターをお送りいたします（毎月1回）
- (6) 20世紀メディア研究所主催の研究会でご発表、または『Intelligence』に論文をご投稿いただくには会員登録が必要です。

◆ 文生書院 【新刊情報】

■ 刊行物

20世紀メディアよもやま話《Intelligence20号刊行記念》 [20.04]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/yomoyama/>

Intelligence インテリジェンス 20号 [20.03]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/int20/>

日露戦争PHOTOクニクル 新訂 [19.08]

<https://www.bunsei.co.jp/original/publication/chro-ren/>

富岡永洗口絵集 [19.05]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/eisen/>

■ 復刻版

復刻 著作権法要義 [20.11]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/tyosakuken/>

初期在北米日本人の記録 第四期 第十回配本 [20.11]

https://www.bunsei.co.jp/original/zaih/ejna/?_sin

映画新報（占領期を中心とした『キネマ旬報』後継誌 第4回） [20.10]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/eigashin/>

大陸画刊 第三期 [20.04]

<https://www.bunsei.co.jp/original/reprint/tairikugakan/>

選挙制度調査会議事速記録/選挙制度資料 昭和24~34年 DVD-ROM [20.2]

<https://www.bunsei.co.jp/original/re-dvd/senkyo/>

アメリカ映画（占領期を中心とした『キネマ旬報』後継誌 第3回） [19.11]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/cine-america/>

■ 委託品

『新青年』趣味 20号 特集：甲賀三郎『新青年』創刊100年 [20.5]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/shinnseinenn-syumi/>

戦後教育史研究 33号 [20.03]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/senkyousi/>

日本学研究叢書 33号 T P P - 日台加盟の影響と展望 [19.10]

◆【古書の買い取りを致しています】

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えてください。検討後、段取り等々ご案内いたします。弊社では常時ご相談をお待ちしております。もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。

『公共図書館様・大学図書館様』
重複で所蔵されているご蔵書について、ご整理をお考えになられているようでしたらご相談ご一報ください。

詳しくはこちら
<https://www.bunsei.co.jp/purchase>

-
- ・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
 - ・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
 - ・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。

文生書院のホームページ
<https://www.bunsei.co.jp/>
本郷村だより:文生書院のブログ
<https://blog.bunsei.co.jp/>
文生書院 Facebook
<https://www.facebook.com/bunseishoin>
文生書院 Twitter
https://twitter.com/oldbooks_bunsei
文生書院 Instagram
<https://www.instagram.com/bunseishoin>

文生だより（文生書院メールマガジン）

毎月10日/25日発行

第二百二十二号
2021年1月12日

-
- ◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。
 - ◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。

【時間短縮営業のお知らせ】

弊社では新型コロナ拡大防止のため、お客様・社員の安全を考慮し、6月1日よりしばらくの間、営業時間を10:00~17:00に短縮させていただきます。メール、FAX、インターネット、日本の古本屋、Amazonでのご注文は平常通りお受けしておりますのでどうぞご用命ください。何卒ご理解の程お願い申し上げます。 代表取締役 小沼良成 2020年5月29日

◇ 目次

1. 新年のご挨拶
2. 【新連載】ポスター研究者が語る『キネマ旬報』に関する「モッタイナイ話」
3. 販売代理店物 Access Global NewsBank [新聞・web等ニュースデータベース]
4. 新着古書
永平正法眼蔵菟書大成（大修館書店）
山室軍平聖書注解全集：民衆の聖書（教文館）
聖書講解全書（日本基督教団出版局）
椎尾弁匠選集（山喜房仏書林）
日蓮正宗歴代法主全書（日蓮正宗総本山大石寺）

昭和新纂国訳大蔵経（名著普及会）

聖書註解シリーズ（ヨルダン社）

ユダヤ古代誌（山本書店）

国訳一切経和漢撰述部（大東出版社）

「ココリコ」アール・ヌーヴォーの世紀末“風刺雑誌”

5. インテリジェンス「Intelligence」【購読会員】へのお誘い
6. 文生書院【近刊情報】新刊／復刻／販売委託品・刊行予定
7. 【古書の買い取りを致しています】

～ Facebook/Instagramで最新情報を発信しています。是非ご覧ください ～
<https://www.facebook.com/bunseishoin>
<https://www.instagram.com/bunseishoin>

◆ 新年のご挨拶

開けましてお目出度とうございます。

旧年中はコロナ・ウィルスの猛威により日本社会全体が影響を受けました。お客様に置かれましても、図書館が使えなかったりオンライン授業を強いられたり、今までにない環境でご研究をなされていたと思います。今年もその様な状況が一挙に変わるわけではないと思いますが、少なくとも早期にワクチンの出現があるやも知れません。希望を持って新年を迎えられますことを心より願って止みません。

昨年12月で、弊社は満九十周年に到達することが出来ました、之は偏に皆様のおかげと社員一同感謝申し上げます。そこで、遅ればせながら弊社の九十年の歴史を簡単に記述いたしました小冊子を準備いたしたいと思ひ書きため始めました。小冊子とは言え不慣れな為に春までに発表出来ればと願っております。1930年から約1975年迄の45年間は父の時代です。そこから今年まで約45年間は小生の時代に当たります。今年6月の決算期を以て息子へ権限を委譲し始めようと考えております。小生に頂きました御厚情を再び息子様に承れますよう特にお願い申し上げます。

これからの日本社会でワクチンが安定的に作用するまで、ご心配なことが多いと思いますが、お元気にお過ごしになられますよう心より願って止みません。91年目のスタートにあたり、之までのご愛顧に感謝を申し上げます。有り難うございます。

2020年1月吉日 文生書院 小沼良成

◆【新連載】ポスター研究者が語る『キネマ旬報』に関する「モッタイナイ話」

『キネマ旬報』など、戦前の映画雑誌に掲載された美しい女優たちのグラビア写真に目を凝らしたのは、往年の映画ファンだけではありません。彼女たちの魅力的な容姿やポーズは、ある時は商業ポスターの原案になり、また、ある時はそのまま広告に転用され、さらには中国大陆に渡って……。青梅市立美術館の田島奈都子先生が、ポスター研究者の視点から映画雑誌に掲載されたグラビア写真の遍歴を解き明かし、映画研究では取りこぼされていた『キネマ旬報』の「モッタイナイ話」を提供します。

~~~~ ~~~~~ ~~~~~ ~~~~~

- (1) 日本人凶案家にとっての映画雑誌  
田島奈都子（青梅市立美術館 学芸員）

映画雑誌は映画研究者にとって欠かせないものであるが、それは筆者のようなポスター研究者にも大いに役立つ。例えば、1920年代半ば以降になると、ポスター主題として映画女優が起用されるようになったものの、今となつてはその人物の氏名がわからず、映画雑誌はそれを特定する手段になり得るのである。ただし、本稿で紹介するのは、日本のポスター研究に一石を投じるかもしれない、それよりも興味深い使われ方である。...

全文はこちらの専用ページからご覧ください。  
<https://www.bunsei.co.jp/tajima/>

---

#### ◆ 販売代理店物 Access Global NewsBank [新聞・web等ニュースデータベース]



全ての学問分野をサポートするグローバルなオンライン・リサーチ・コレクション

- ・何千もの一次資料と、グローバル／ローカルのニュース報道のユニークな組み合わせが特徴です。
- ・フルテキスト化された新聞、ウェブにのみ掲載されたコンテンツ、PDF画像の資料など、すべてのニュース形式を組み合わせた情報資源から、優れた検索結果を導き出します。

Access Global NewsBank : 2021 Editionは、世界中の情報資源から幅広く多様な視点を提供するよう設計されています。このリソースは、政治学、ジャーナリズム、歴史、環境学、社会学、経済学、教育、ビジネス、健康、社会科学など、幅広い分野にわたる研究をサポートしています。この種の最も包括的なコレクションであり200を超える国と地域をカバーする7,000を超えるグローバル・ニュース・ソースが含まれています。

ホームページで、動画“How to Use: Access Global NewsBank”、2020年12月時点の収録7,045タイトルのキーワード検索・国別リストをご覧ください。  
<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/database/agn/>

---

#### ◆ 新着古書

---

- 永平正法眼蔵蒐書大成（大修館書店）  
全37巻 本巻25・別巻・別冊総目録・続輯10（37冊） 昭49～平12  
【少線引 少ヤケ 函少イタミ】 200,000円（税別）  
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hide-822/>
- 山室軍平聖書注解全集：民衆の聖書（教文館）  
全24巻 昭45～昭47 【線引 少シミ 函ヤケ】 10,000円（税別）  
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hide-810/>
- 聖書講解全書（日本基督教団出版局）  
全25巻 昭39～昭51 【線引 少ヤケ】 20,000円（税別）  
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hide-814/>
- 椎尾弁匡選集（山喜房仏書林）  
全10巻 昭46 【月報不揃 函少イタミ 少ヤケ】 70,000円（税別）  
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hide-808/>
- 日蓮正宗歴代法主全書（日蓮正宗総本山大石寺）  
全7巻 昭47～昭63 【印 少ヤケ】 75,000円（税別）  
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hide-824/>
- 昭和新纂国訳大蔵経（名著普及会）  
全48巻 平2～平3 180,000円（税別）  
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hide-97/>
- 聖書註解シリーズ（ヨルダン社）  
全17巻 昭47～昭59 【線引 少ヤケ】 20,000円（税別）  
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hide-816/>
- ユダヤ古代誌（山本書店）  
全11巻 昭55～昭63 【月報なし 少ヤケ カバー少傷み】 35,000円（税別）  
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hide-818/>
- 国訳一切経和漢撰述部（大東出版社）  
全103巻 昭53～昭63 【改訂 月報不揃 少シミ】 180,000円（税別）  
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hide-806/>
- 「ココリコ」アール・ヌーヴォーの世紀末“風刺雑誌”  
COCORICO. Published by Paul Emile Boutigny.  
Annee 1 Nos. 1-24. Paris, Dec. 1898-Dec. 1899.  
[Whole pages 1-268 and Table Matiere]. 4to. Decorated cloth.  
Note: Covers of Nos. 2-24 are bound en bloc in end of volume.  
著名なアール・ヌーヴォーの芸術家Paul Emile Boutignyによりフランスで19世

紀末に発刊された風刺雑誌「ココリコ」の第1巻です。「ココリコ」とはコケッコ  
コーという意味です。本誌には、著名な芸術家 Mucha, Steinlen, De Feure,  
Roubille, Mignot, Ropineau, Muller, Willette等の作品が多く寄せられました。  
本誌は63号をもって廃刊となりました。新入庫品は1号から24号迄の第1巻のみ  
ですが、スタンランによる鶏の絵で飾られた出版社の手になる特製合本の装丁本で  
す。2号から24号迄の表紙は巻末に纏めて綴じられています。極めて美しい状態  
で保存されております。 476,000円（税別）

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-11/cocorico/>  
ホームページに第1号表紙のミュシャの作品等を掲載。

---

#### ◆ 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い

---

— Intelligence購読会員にご登録ください —

会費は年間3,000円です（会員資格はお振込確認から1年）。ご登録いただけますと  
以下特典をご利用いただけます。

#### ● 購読会員登録の方には無料でプレゼント ●

『Intelligence 20号』+『20世紀メディア よもやま話』（あわせて4,950円相当）  
を送付するほか、各種特典を用意してございます。会費は年間3,000円です。  
詳細は <https://www.bunsei.co.jp/intelligence-koudoku/mem/>

『20世紀メディア よもやま話』《Intelligence20号刊行記念》【2020年4月刊】  
20世紀メディア研究所刊行 発売：文生書院 A5版 152頁 定価 ¥1,000（税別）  
ISBN978-4-89253-639-7 Intelligence購読会員限定ブログ記事再録集  
<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/yomoyama/>

---

#### 【『Intelligence』20号期分 購読会員特典】

- (1) 『Intelligence20号』+『20世紀メディアよもやま話』（あわせて4,950円相当）  
を、送料弊社負担でお送りいたします。※海外の場合は実費
- (2) 『Intelligence』バックナンバーを全号一割引でお買い上げいただけます（弊  
社に直接ご注文いただいた場合・私費でご購入の場合は送料無料）。
- (3) 会員専用ホームページで研究会のレジュメを閲覧いただけます。
- (4) Intelligence誌関係テーマの研究者によるブログを会員に限定で公開しておりま  
す（月に一回程度の更新。タイトルは下記ご覧ください）。
- (5) 20世紀メディア研究所より、研究会の概要、新刊書など、研究の最新情報を満  
載したニューズレターをお送りいたします（毎月1回）
- (6) 20世紀メディア研究所主催の研究会でご発表、または『Intelligence』に論文  
をご投稿いただくには会員登録が必要です。

---

#### ◆ 文生書院 【新刊情報】

---

##### ■ 刊行物

20世紀メディアよもやま話《Intelligence20号刊行記念》 [20.04]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/yomoyama/>

Intelligence インテリジェンス 20号 [20.03]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/int20/>

日露戦争PHOTOクロニクル 新訂 [19.08]

<https://www.bunsei.co.jp/original/publication/chro-ren/>

富岡永洗口絵集 [19.05]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/eisen/>

##### ■ 復刻版

復刻 著作権法要義 [20.11]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/tyosakuken/>

初期在北米日本人の記録 第四期 第十回配本 [20.11]

[https://www.bunsei.co.jp/original/zaih/ejna/?\\_sin](https://www.bunsei.co.jp/original/zaih/ejna/?_sin)

映画新報（占領期を中心とした『キネマ旬報』後継誌 第4回） [20.10]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/eigashin/>

大陸画刊 第三期 [20.04]

<https://www.bunsei.co.jp/original/reprint/tairikugakan/>

選挙制度調査会議事速記録/選挙制度資料 昭和24~34年 DVD-ROM [20.2]

<https://www.bunsei.co.jp/original/re-dvd/senkyo/>

アメリカ映画（占領期を中心とした『キネマ旬報』後継誌 第3回） [19.11]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/cine-america/>

■ 委託品

『新青年』趣味 20号 特集：甲賀三郎『新青年』創刊100年 [20.5]  
<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/shinnseinenn-syumi/>  
戦後教育史研究 33号 [20.03]  
<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/senkyoushi/>  
日本学研究叢書 33号 T P P－日台加盟の影響と展望 [19.10]  
<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku/#33meisai>  
日本学研究叢書 32号 近代日本哲学と東アジア [19.6]  
<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku/#32meisai>

---

◆【古書の買い取りを致しています】

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えください。検討後、段取り等々ご案内いたします。弊社では常時ご相談をお待ちしております。もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。

『公共図書館様・大学図書館様』

重複で所蔵されているご蔵書について、ご整理をお考えになられているようでしたらご相談ご一報ください。

詳しくはこちら

<https://www.bunsei.co.jp/purchase>

- 
- ・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
  - ・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
  - ・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。

文生書院のホームページ

<https://www.bunsei.co.jp/>

本郷村だより：文生書院のブログ

<https://blog.bunsei.co.jp/>

文生書院 Facebook

<https://www.facebook.com/bunseishoin>

文生書院 Twitter

[https://twitter.com/oldbooks\\_bunsei](https://twitter.com/oldbooks_bunsei)

文生書院 Instagram

<https://www.instagram.com/bunseishoin>

---

文生だより（文生書院メールマガジン）

毎月10日/25日発行

第二百二十一号  
2020年12月25日

- 
- ◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。
  - ◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。

---

【時間短縮営業のお知らせ】

弊社では新型コロナ拡大防止のため、お客様・社員の安全を考慮し、6月1日よりしばらくの間、営業時間を10:00～17:00に短縮させていただきます。

メール、FAX、インターネット、日本の古本屋、Amazonでのご注文は平常通りお受けしておりますのでどうぞご用命ください。

何卒ご理解の程お願い申し上げます。 代表取締役 小沼良成 2020年5月29日

◇ 目次

1. 年末年始についてのお知らせ
2. 「伝統建築工匠の技」ユネスコ無形文化遺産 登録決定
3. 新着古書

墨美

海 大阪商船株式会社

海軍従軍画家松坂康(第一美術協会会員)の写真、日誌、調査ノートなど

支那工芸図鑑

折口信夫全集(中央公論社)

中村直勝著作集(淡交社)

小川国夫全集(小沢書店)

埴谷雄高全集(講談社)

大江健三郎小説(新潮社)

ホルバイン「トマス・モア卿の家族」

4. インテリジェンス「Intelligence」【購読会員】へのお誘い
5. 文生書院【近刊情報】新刊/復刻/販売委託品・刊行予定
6. 【古書の買い取りを致しています】

～ Facebook/Instagramで最新情報を発信しています。是非ご覧ください ～

<https://www.facebook.com/bunseishoin>

<https://www.instagram.com/bunseishoin>

---

#### ◆ 年末年始についてのお知らせ

12月26日(土)から1月5日(火)までのご注文は、1月6日(水)より順次在庫のご案内および発送をさせていただきます。遅れが生じますこと、深くお詫び申し上げます。

期間中は何かとご迷惑をお掛けいたしますが何卒ご了承の程お願い申し上げます。

---

#### ◆ 「伝統建築工匠の技」ユネスコ無形文化遺産 登録決定

2020年12月7日「伝統建築工匠の技：木造建造物を受け継ぐための伝統技術」が、ユネスコ無形文化遺産に登録決定しました。

古くから継承されてきた宮大工や左官職人の17分野の技術が、世界的に認められたこととなります。伝統建築技術の「匠」と「技」の活用が拡がり、後継者の育成につながることを期待されています。

「伝統建築工匠の技」無形文化遺産に ユネスコ決定(日本経済新聞12月17日)

<https://www.nikkei.com/article/DGXZQODG173KGOX11C20A2000000>

「伝統建築工匠の技」の保存、活用及び発展を推進する会 ホームページ

<https://kenchikukosho.jp/>

----- 文生書院 特設ページ -----

<https://www.bunsei.co.jp/recommend/dentou/>

#### ■ 文生書院 在庫品(古書・復刻)「修理工事報告書」

※掲載品はほとんどが一点ものです。万一品切れの際はご容赦ください。

|              |      |              |
|--------------|------|--------------|
| 北海道・東北・関東・ほか | 340点 | PDF (2.87MB) |
| 中部           | 242点 | PDF (2.11MB) |
| 近畿(京都・奈良除く)  | 293点 | PDF (2.45MB) |
| 京都・奈良        | 279点 | PDF (2.35MB) |
| 中国・四国・九州沖縄   | 317点 | PDF (2.67MB) |

#### ■ 復刻：【戦前期】国宝・重要文化財建造物修理工事報告書集成

鈴木嘉吉 監修 藤井恵介 編集

- 0A 大佛及大佛殿史 / 0B 東大寺南大門史及昭和修理要録
- 1 國寶弘前城二ノ丸辰巳櫓、同丑寅櫓及三ノ丸追手門維持修理報告書
  - 2 國寶大聖寺不動堂修理工事報告書
  - 3 国宝正福寺地蔵堂修理工事報告書
  - 4 鶴岡八幡宮國寶大鳥居修理工事報告書
  - 5 國寶瑞龍寺總門佛殿及法堂修理工事報告
  - 6 國寶妙成寺書院及鎮守堂・經堂維持修理工事報告
  - 7 國寶神明宮社殿修理工事報告書
  - 8 國寶白山社奥社本殿修理工事報告書
  - 9 國寶建造物定光寺本堂維持修理報告書
  - 10 國寶都久布須麻神社本殿修理工事報告書
  - 11 國寶園城寺大門及新羅善神堂修理工事報告書
  - 12 國寶延曆寺瑠璃堂維持修理報告書

- 13 國寶常樂寺本堂及塔婆維持修理工事報告
- 14 國寶西明寺本堂及塔婆修理工事報告
- 15 國寶石津寺本堂修理工事報告
- 16 國寶建造物如庵竝露地移築工事報告
- 17 國寶聖神社本殿修理工事報告
- 18 國寶金剛寺塔婆及鐘樓修理報告
- 19 國寶建造物中島神社本殿維持修理報告書
- 20 姫路城破損調査圖録
- 21 南明寺國寶建造物本堂修理工事報告書
- 22 國寶建造物東大寺大湯屋・法華堂北門修理工事報告書
- 23 國寶興福寺東金堂修理工事報告書
- 24 國寶唐招提寺禮堂修理工事報告書
- 25 國寶建造物東大門修理工事報告
- 26 國寶建造物食堂及細殿修理工事報告
- 27 國寶建造物東院禮堂及東院鐘樓修理工事報告
- 28 國寶建造物法隆寺西圓堂修理工事報告
- 29 國寶建造物法隆寺地藏堂修理工事報告
- 30 國寶建造物法隆寺大講堂修理工事報告
- 31 國寶建造物法隆寺大講堂修理工事報告附圖
- 32 國寶建造物東院南門及四脚門修理工事報告
- 33 國寶建造物東院舍利殿及繪殿並傳法堂修理工事報告
- 34 國寶建造物夢殿及東院迴廊修理工事報告
- 35 國寶建造物宗源寺四脚門修理工事報告
- 36 國寶建造物北室院本堂及表門修理工事報告
- 37 法隆寺東院に於ける發掘調査報告書
- 38 國寶大傳法院多寶塔修理工事報告書
- 39 國寶松山城筒井門及同東續櫓・同西續櫓・隱門及同續櫓戸無門・乾門及同東續櫓修理工事報告書
- 40 國寶興隆寺本堂修理工事報告書
- 41 國寶普門院本堂維持修理報告書

■ 復刻：法隆寺國寶保存工事報告書 戦前戦後完全版

藤井恵介 監修 (東京大学大学院工学系研究科建築学専攻教授)

- |     |                  |               |       |
|-----|------------------|---------------|-------|
| 補完1 | 國寶法隆寺聖靈院修理工事報告   | [法隆寺國寶保存工事報告書 | 第十二冊] |
| 補完2 | 國寶法隆寺五重塔修理工事報告   | [法隆寺國寶保存工事報告書 | 第十三冊] |
| 補完3 | 國寶法隆寺五重塔修理工事報告附圖 | [法隆寺國寶保存工事報告書 | 第十三冊] |
| 補完4 | 國寶法隆寺金堂修理工事報告    | [法隆寺國寶保存工事報告書 | 第十四冊] |
| 補完5 | 國寶法隆寺金堂修理工事報告附圖  | [法隆寺國寶保存工事報告書 | 第十四冊] |
| 補完6 | 重要文化財法隆寺新堂修理工事報告 | [法隆寺國寶保存工事報告書 | 第十五冊] |

◆ 新着古書

■ 墨美

創刊号～217号 (欠19冊 13-20, 116-125, 200) 墨美社 昭26～47

【少イタミ 一部合本】 250,000円 (税別)

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-10/ink/>

■ 海 大阪商船株式会社

No. 22, 23, 25, 26, 29, 31, 32, 36, 39, 40, 42, 44, 46, 48, 49, 51-57, 59, 61, 62, 64, 66, 67, 69, 70, 89, 106, 107, 110, 111, 114, 117, 118, 121, 122, 125-127, 133, 136 (45冊)

大阪商船株式会社 昭5～18 100,000円 (税別)

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-10/see/>

■ 海軍従軍画家松坂康(第一美術協会会員)の写真、日誌、調査ノートなど

900,000円 (税別)

- ・ 出征日誌 (検閲印入) 昭17年3月19日～6月8日
- ・ 従軍許可証 右支那方面艦隊 (南支方面) への許可
- ・ 松坂宛書簡
- ・ 大毎カメラマン撮影写真
- ・ 海軍従軍日記 (南支、海南島、仏領印度支那方面) 其一・二 (2冊) 昭15年10月～16年1月
- ・ 大東亜戦争出征に関する書簡／他
- ・ ウェーク島 天覧作戦記録画 調査ノート (2冊) 昭17
- ・ 作戦記録画作成の為のノート 昭16
- ・ 「ウエーキ」島便概並ニ同島ニ於ケル

米国海軍施設計画 第65警備隊 昭16.12.7

- ・天覧作戦記録画 作成の為の調査ノート 昭17
- ・中曽根康弘からの書簡 昭36年11月25日
- ・松坂より中曽根康弘への書簡を英訳し、  
中曽根からロバート・ケネディに送られた書簡（コピー）
- ・ロバート・ケネディ書簡（コピー）  
太平洋戦争記録画返還関するケネディより中曽根宛  
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-01/military-painter/>

■ 支那工芸図鑑

全5輯（解説共15冊） 帝国工芸会 昭和7～8 1,500,000円（税別）  
香取秀真／関野貞／伊東忠太／他 【一部ムレシミ】  
第1輯：金工編 上（50図）・下（50図）・解説 [昭和7.9]  
第2輯：陶磁工編 上（50図）・下（50図）・解説 [昭和7.11]  
第3輯：漆工編（50図） 染織工編（50図） 解説 [昭和8.3]  
第4輯：石磚編（40図） 玉石・雑工編（60図） 解説 [昭和8.7]  
第5輯：建築装飾編（50図） 文様編（50図） 解説 [昭和8.6]  
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-01/chinese-crafts/>

■ 折口信夫全集（中央公論社）

全32巻（新訂三版） 中央公論社 昭57～昭58 【月報つき 少ヤケ】  
30,000円（税別）  
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hide-768/>

■ 中村直勝著作集（淡交社）

全12巻 淡交社 昭53～昭54 【月報つき 函少イタミ】 12,000円（税別）  
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hide-771/>

■ 小川国夫全集（小沢書店）

全14巻 小沢書店 平4～平7 【月報不揃い 少ヤケ】 30,000円（税別）  
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hide-772/>

■ 埴谷雄高全集（講談社）

全19巻別巻1（20冊） 講談社 平10～平13 【帯月報つき】 70,000円（税別）  
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hide-773/>

■ 大江健三郎小説（新潮社）

全10巻 新潮社 平8～平9 12,000円（税別）  
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hide-774/>

■ ハンス・ホルバイン画「トマス・モア卿の家族」1977年刊

The Family of Sir Thomas More.

Facsimiles of the Drawings by Hans Holbein the Younger from the Royal Library Windsor Castle, with an introductory note by Jane Roberts. 1977.

Johnson Reprint Company Ltd. Harcourt Brace Jovanovich, Inc. 6 pages  
introductory notes and 8 coloured facsimiles of the drawings

(Anne Cresacre, Margaret Giggs, Cecily Heron, John More the Younger. Sir John More, Sir Thomas More (2 plates), Elizabeth Dauncey.)

each 48cmx35cm. Packed in buckram book folder (50cmx36cm), gilt lettered label on upper cover and spine, with original tie. Very fine condition.

著名なドイツの画家ハンス・ホルバイン（1497-1543）によって描かれウインザー城の王立図書館に所蔵されているトマス・モア卿家の人々、8名の肖像画の復刻版〔彩色〕です。

本復刻版は、アメリカのJohnson Reprint社が女王の許可を得て出版した物です。何部印刷されたのかは不明ですが、復刻の動機は当時同社はイタリアのGiunti社と共同でダ・ヴィンチ関連の原資料の復刻版を多数出版しておりましたが、ウインザー城王立図書館所蔵の貴重資料も復刻しましたので、その折に同社が企画して出版したものの様です。保存状態は極めて良好です。

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-11/thomasmore/>  
ホームページに詳細を掲載。

---

◆ 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い

— Intelligence購読会員にご登録ください —

会費は年間3,000円です（会員資格はお振込確認から1年）。ご登録いただけますと

以下特典をご利用いただけます。

● 購読会員登録の方には無料でプレゼント ●

『Intelligence 20号』 + 『20世紀メディア よもやま話』（あわせて4,950円相当）を送付するほか、各種特典を用意してございます。会費は年間3,000円です。詳細は <https://www.bunsei.co.jp/intelligence-koudoku/mem/>

『20世紀メディア よもやま話』《Intelligence20号刊行記念》【2020年4月刊】  
20世紀メディア研究所刊行 発売：文生書院 A5版 152頁 定価 ¥1,000（税別）  
ISBN978-4-89253-639-7 Intelligence購読会員限定ブログ記事再録集  
<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/yomoyama/>

-----  
【『Intelligence』20号期分 購読会員特典】

- (1) 『Intelligence20号』 + 『20世紀メディアよもやま話』（あわせて4,950円相当）を、送料弊社負担でお送りいたします。※海外の場合は実費
- (2) 『Intelligence』バックナンバーを全号一割引でお買い上げいただけます（弊社に直接ご注文いただいた場合・私費でご購入の場合は送料無料）。
- (3) 会員専用ホームページで研究会のレジュメを閲覧いただけます。
- (4) Intelligence誌関係テーマの研究者によるブログを会員に限定で公開しております（月に一回程度の更新。タイトルは下記ご覧ください）。
- (5) 20世紀メディア研究所より、研究会の概要、新刊書など、研究の最新情報を満載したニューズレターをお送りいたします（毎月1回）
- (6) 20世紀メディア研究所主催の研究会でご発表、または『Intelligence』に論文をご投稿いただくには会員登録が必要です。

---

◆ 文生書院 【新刊情報】

■ 刊行物

20世紀メディアよもやま話《Intelligence20号刊行記念》 [20.04]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/yomoyama/>

Intelligence インテリジェンス 20号 [20.03]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/int20/>

日露戦争PHOTOクニクニ 新訂 [19.08]

<https://www.bunsei.co.jp/original/publication/chro-ren/>

富岡永洗口絵集 [19.05]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/eisen/>

■ 復刻版

復刻 著作権法要義 [20.11]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/tyosakuken/>

初期在北米日本人の記録 第四期 第十回配本 [20.11]

[https://www.bunsei.co.jp/original/zaih/ejna/?\\_sin](https://www.bunsei.co.jp/original/zaih/ejna/?_sin)

映画新報（占領期を中心とした『キネマ旬報』後継誌 第4回） [20.10]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/eigashin/>

大陸画刊 第三期 [20.04]

<https://www.bunsei.co.jp/original/reprint/tairikugakan/>

選挙制度調査会議事速記録/選挙制度資料 昭和24~34年 DVD-ROM [20.2]

<https://www.bunsei.co.jp/original/re-dvd/senkyo/>

アメリカ映画（占領期を中心とした『キネマ旬報』後継誌 第3回） [19.11]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/cine-america/>

■ 委託品

『新青年』趣味 20号 特集：甲賀三郎『新青年』創刊100年 [20.5]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/shinnseinenn-syumi/>

戦後教育史研究 33号 [20.03]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/senkyoushi/>

日本学叢書 33号 T P P - 日台加盟の影響と展望 [19.10]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku/#33meisai>

日本学叢書 32号 近代日本哲学と東アジア [19.6]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku/#32meisai>

---

◆ 【古書の買い取りを致しています】

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えてください。検討後、段取り等々ご案内いたします。

弊社では常時ご相談をお待ちしております。  
もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。

『公共図書館様・大学図書館様』

重複で所蔵されているご蔵書について、ご整理をお考えになられているようでしたらご相談ご一報ください。

詳しくはこちら

<https://www.bunsei.co.jp/purchase>

- 
- ・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
  - ・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
  - ・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。
- 

文生書院のホームページ

<https://www.bunsei.co.jp/>

本郷村だより:文生書院のブログ

<https://blog.bunsei.co.jp/>

文生書院 Facebook

<https://www.facebook.com/bunseishoin>

文生書院 Twitter

[https://twitter.com/oldbooks\\_bunsei](https://twitter.com/oldbooks_bunsei)

文生書院 Instagram

<https://www.instagram.com/bunseishoin>

---

文生だより（文生書院メールマガジン）

毎月10日/25日発行

第二百二十号  
2020年12月10日

- 
- ◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。
  - ◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。
- 

#### 【時間短縮営業のお知らせ】

弊社では新型コロナ拡大防止のため、お客様・社員の安全を考慮し、6月1日よりしばらくの間、営業時間を10:00~17:00に短縮させていただきます。

メール、FAX、インターネット、日本の古本屋、Amazonでのご注文は平常通りお受けしておりますのでどうぞご用命ください。

何卒ご理解の程お願い申し上げます。 代表取締役 小沼良成 2020年5月29日

#### ◇ 目次

1. 文生書院は創業90周年を迎えました。
2. アメリカを識る ~文生書院 商品一覧ページ~
3. メディア掲載: 朝日新聞「はじまりを歩く洋式器械製糸所」に速水堅曹の記事
4. 新着古書
  - 海舟全集 (改造社)
  - 横山大観 (大日本絵画)
  - 小林秀雄全集 (新潮社)
  - 佐多稲子全集 (講談社)
  - 藤村全集 (筑摩書房)
  - 定本花袋全集 (臨川書店)
  - 中谷宇吉郎集 (岩波書店)
  - 丸谷才一全集 (文藝春秋)
  - 世界探偵小説全集 (国書刊行会)
  - 堺屋太一著作集 (東京書籍)
  - マックス・プランク ヨーロッパ法史研究所
5. イベント・学会情報
  - ◇ 20世紀メディア研究所: 第142回研究会のご案内 (Zoom 開催)
6. インテリジェンス「Intelligence」【購読会員】へのお誘い



7. 文生書院 【近刊情報】 新刊／復刻／販売委託品・刊行予定
8. 【古書の買い取りを致しています】

～ Facebook/Instagramで最新情報を発信しています。是非ご覧ください ～  
<https://www.facebook.com/bunseishoin>  
<https://www.instagram.com/bunseishoin>

---

◆ 文生書院は創業90周年を迎えました。

昭和恐慌の中、上野で創業しました弊社は、コロナ禍の2020年12月5日、創業90周年を迎えました。この節目を迎えることができましたのは偏に皆様からの多大なるご支援の賜物であり、改めまして深く感謝と御礼を申し上げます。90周年記念事業としまして、創業社長から現在に至る、弊社のあゆみを概観する記念小冊子の準備を始めようと思います。創業100周年、さらに未来へ向けて、社員一同決意を新たに一層の努力をして皆様のご愛顧にお応えしていく所存でございます。何卒、引き続きご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

代表取締役 小沼良成 2020年12月5日

文生書院の倉庫動画 2020年12月9日 <https://www.instagram.com/p/CIkThgQJ5kc/>

---

◆ アメリカを識る ～文生書院 商品一覧ページ～

大統領選挙で揺れるアメリカ。日本にとって最も身近でありつつ、良くも悪くも影響から逃れることができないアメリカを、一層よく識るための文生書院：商品一覧です。

- \* Evans : America's Historical Imprints 共同購入コンソーシアム成立
- \* 推薦文 Evans×David D.Hall (ハーヴァード大学神学部名誉教授)
- \* 米国Readex社 データベース商品一覧
- \* 初期在北米日本人の記録 監修：奥泉栄三郎
- \* THE STARS and STRIPES スターズ アンド ストライプス
- \* 戦前・戦後検閲資料及び文書 (1955 年以前)
- \* 福島鑄郎所蔵占領期雑誌目録
- \* Intelligence インテリジェンス
- \* 20世紀メディア情報データベース：占領期の雑誌・新聞情報 1945-1949
- \* 昭和戦前期「キネマ旬報」／『アメリカ映画』
- \* 文生書院 出版目録 2020年改訂版
- \* 文生書院 洋古書・洋コレクション

【アメリカを識る 文生書院 商品一覧ページ】

<https://www.bunsei.co.jp/jaas2020/>

(アメリカ学会様会員向けのページですが一般公開いたします)

---

◆ 朝日新聞「はじまりを歩く 洋式器械製糸所」に速水堅曹の記事掲載

■ メディア掲載情報

富岡製糸場の創業の2年前に、日本で最初の洋式器械製糸所を建てた藩が前橋藩である。しかし創業翌年の廃藩置県により、製糸所は政商の手に渡り、建物や器械の痕跡は消え、記録も残らなかった。前橋製糸場の創業に奔走したのが、前橋藩士だった速水堅曹。彼はまた、製糸業の近代化にも尽力しました。『速水堅曹資料集』を編んだ速水美智子氏も、記事にて紹介されています。

○ 朝日新聞 2020.12.5 be on Saturday ○

<https://www.asahi.com/articles/DA3S14717807.html>

(会員記事：無料会員となること記事をでお読みいただけるそうです)

『速水堅曹資料集 一富岡製糸所長とその前後記一』速水堅曹没後百年記念出版

速水美智子 編集 解題：内海孝 Hayami Kenso(1839-1913):His Life and Memories  
ISBN 978-4-89253-519-2 定価 ¥8,200 (税別)

近代日本産業史秘話！日本の蚕糸業発展に渾身の力を尽くした官営富岡製糸所長、

速水堅曹の生涯を資料からたどる。  
幻の自伝「速水堅曹自伝六十五年史」（『蚕業新報』連載）と堅曹の自筆日記『速水堅曹履歴拔萃自記』（『前橋市史』掲載版）を収録。他に『蚕業新報』等に掲載の堅曹の論述をまとめた。詳細年譜付き。  
<https://www.bunsei.co.jp/original/published-book/kenso/>

---

◆ 新着古書

- 海舟全集（改造社）  
全10巻 改造社 昭2～昭4 【少ヤケ 函少イタミ】 12,000円（税別）  
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hide-784/>
- 横山大観（大日本絵画）  
全5巻11冊 大日本絵画 昭56  
【解説 落款印譜集 対話集 色紙付 少ヤケ 輸送箱】 70,000円（税別）  
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hide-783/>
- 小林秀雄全集（新潮社）  
全14巻・別巻2冊・CD-ROM共17冊 新潮社 平13～平14  
【月報なし 少シミ】 55,000円（税別）  
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hide-781/>
- 佐多稲子全集（講談社）  
全18巻 講談社 昭52～昭54 【月報つき 天少ヤケ】 30,000円（税別）  
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hide-780/>
- 藤村全集（筑摩書房）  
全17巻・別巻（18冊） 筑摩書房 昭41～昭46 【月報つき 函少ヤケ少イタミ】  
20,000円（税別）  
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hide-778/>
- 定本花袋全集（臨川書店）  
第二期全13冊（17～28巻・別巻） 臨川書店 平6～平7 【月報つき】  
30,000円（税別）  
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hide-779/>
- 中谷宇吉郎集（岩波書店）  
全8巻 岩波書店 平12～平13 15,000円（税別）  
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hide-777/>
- 丸谷才一全集（文藝春秋）  
全12巻 文藝春秋 平25～平26 【月報なし】 40,000円（税別）  
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/maruya/>
- 世界探偵小説全集（国書刊行会）  
全45巻 国書刊行会 平6～平18 【少ヤケ カバー少イタミ】  
60,000円（税別）  
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hide-775/>
- 堺屋太一著作集（東京書籍）  
全18巻 東京書籍 平28～平30 【函帯】 25,000円（税別）  
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hide-776/>
- マックス・プランク ヨーロッパ法史研究所 Vittorio Klostermann社刊行  
〔叢書・特別号：司法・資料と研究：ヨーロッパ法誌〕
  1. IUS COMMUNE.  
Veröffentlichungen des Max-Planck-Instituts für Europäische  
Rechtsgeschichte.  
Sonderhefte 1-152. Frankfurt am Main, 1971-2002. Mostly cloth bound.
  2. Zeitschrift für Europäische Rechtsgeschichte.  
Bd. 1-28. Frankfurt am Main, 1967-2001. Cloth bound.<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-11/planck/>  
ホームページに詳細リスト掲載。

---

◆ イベント・学会情報

---

■ 20世紀メディア研究所：第142回研究会のご案内（Zoom 開催）

【日時】 12月19日（土曜日）午後2時30分～5時00分

【発表者】 テーマ

- ・ 鈴木貴宇（東邦大学准教授）  
「カルピスと近代家族：大正後期における広告事例を中心に」
- ・ 竹内幸絵（同志社大学社会学部メディア学科）  
「杉浦非水が目指したもの、残したもの  
— 広告揺籃期：大正から昭和戦前期の発言と作品から」

【申し込み方法】

1. 参加をご希望の方は、20世紀メディア研究所の公式問い合わせメールアドレス [m20th@list.waseda.jp](mailto:m20th@list.waseda.jp) まで、ご氏名・ご所属を記してメールで申し込んで下さい。申し込み締め切りは、12月19日（土）13時（東京時間）となります。
2. 申し込み頂いた方には、12月19日（土）14時迄に、事務局よりZoomウェビナーに接続するためのURLを送付いたします。  
※事前にZoomホームページより無料登録でアプリをダウンロードしていただきますと接続がスムーズと思います。

【詳細は下記ホームページをご確認下さい】

◎ 20世紀メディア研究所 ホームページ <http://www.waseda.jp/prj-m20th/>

---

◆ 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い

---

— Intelligence購読会員にご登録ください —

会費は年間3,000円です（会員資格はお振込確認から1年）。ご登録いただけますと以下特典をご利用いただけます。

● 購読会員登録の方には無料でプレゼント ●

『Intelligence 20号』 + 『20世紀メディア よもやま話』（あわせて4,950円相当）を送付するほか、各種特典を用意してございます。会費は年間3,000円です。

詳細は <https://www.bunsei.co.jp/intelligence-koudoku/mem/>

『20世紀メディア よもやま話』《Intelligence20号刊行記念》【2020年4月刊】  
20世紀メディア研究所刊行 発売：文生書院 A5版 152頁 定価 ¥1,000（税別）  
ISBN978-4-89253-639-7 Intelligence購読会員限定ブログ記事再録集  
<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/yomoyama/>

-----  
【『Intelligence』20号期分 購読会員特典】

- (1) 『Intelligence20号』 + 『20世紀メディアよもやま話』（あわせて4,950円相当）を、送料弊社負担でお送りいたします。※海外の場合は実費
  - (2) 『Intelligence』バックナンバーを全号一割引でお買い上げいただけます（弊社に直接ご注文いただいた場合・私費でご購入の場合は送料無料）。
  - (3) 会員専用ホームページで研究会のレジュメを閲覧いただけます。
  - (4) Intelligence誌関係テーマの研究者によるブログを会員に限定で公開しております（月に一回程度の更新。タイトルは下記ご覧ください）。
  - (5) 20世紀メディア研究所より、研究会の概要、新刊書など、研究の最新情報を満載したニュースレターをお送りいたします（毎月1回）
  - (6) 20世紀メディア研究所主催の研究会でご発表、または『Intelligence』に論文をご投稿いただくには会員登録が必要です。
- 

◆ 文生書院 【新刊情報】

---

■ 刊行物

20世紀メディアよもやま話《Intelligence20号刊行記念》 [20.04]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/yomoyama/>

Intelligence インテリジェンス 20号 [20.03]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/int20/>

日露戦争PHOTOクロニクル 新訂 [19.08]

<https://www.bunsei.co.jp/original/publication/chro-ren/>

富岡永洗口絵集 [19.05]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/eisen/>

■ 復刻版

復刻 著作権法要義 [20.11]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/tyosakuken/>

初期在北米日本人の記録 第四期 第十回配本 [20.11]

[https://www.bunsei.co.jp/original/zaih/ejna/?\\_sin](https://www.bunsei.co.jp/original/zaih/ejna/?_sin)

映画新報 (占領期を中心とした『キネマ旬報』後継誌 第4回) [20.10]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/eigashin/>

大陸画刊 第三期 [20.04]

<https://www.bunsei.co.jp/original/reprint/tairikugakan/>

選挙制度調査会議事速記録/選挙制度資料 昭和24~34年 DVD-ROM [20.2]

<https://www.bunsei.co.jp/original/re-dvd/senkyo/>

アメリカ映画 (占領期を中心とした『キネマ旬報』後継誌 第3回) [19.11]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/cine-america/>

#### ■ 委託品

『新青年』趣味 20号 特集: 甲賀三郎『新青年』創刊100年 [20.5]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/shinnseinenn-syumi/>

戦後教育史研究 33号 [20.03]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/senkyousi/>

日本学研究叢書 33号 T P P - 日台加盟の影響と展望 [19.10]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku/#33meisai>

日本学研究叢書 32号 近代日本哲学と東アジア [19.6]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku/#32meisai>

---

#### ◆【古書の買い取りを致しています】

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えてください。検討後、段取り等々ご案内いたします。弊社では常時ご相談をお待ちしております。もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。

『公共図書館様・大学図書館様』

重複で所蔵されているご蔵書について、ご整理をお考えになられているようでしたらご相談ご一報ください。

詳しくはこちら

<https://www.bunsei.co.jp/purchase>

- 
- ・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
  - ・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
  - ・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。

文生書院のホームページ

<https://www.bunsei.co.jp/>

本郷村だより:文生書院のブログ

<https://blog.bunsei.co.jp/>

文生書院 Facebook

<https://www.facebook.com/bunseishoin>

文生書院 Twitter

[https://twitter.com/oldbooks\\_bunsei](https://twitter.com/oldbooks_bunsei)

文生書院 Instagram

<https://www.instagram.com/bunseishoin>

---

文生だより (文生書院メールマガジン)

毎月10日/25日発行

第二百十九号  
2020年11月25日

- 
- ◇メールマガジンをご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。
  - ◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。
-

### 【時間短縮営業のお知らせ】

弊社では新型コロナ拡大防止のため、お客様・社員の安全を考慮し、6月1日よりしばらくの間、営業時間を10:00～17:00に短縮させていただきます。  
メール、FAX、インターネット、日本の古本屋、Amazonでのご注文は平常通りお受けしておりますのでどうぞご用命ください。  
何卒ご理解の程お願い申し上げます。 代表取締役 小沼良成 2020年5月29日

#### ◇ 目次

1. 最新 刊行案内  
『復刻 著作権法要義』
2. 最新 刊行案内  
『映画新報』（占領期を中心とした『キネマ旬報』後継誌 ◆第四回配本◆）
3. 【文生書院〈古書・出版物・洋書〉目録】最新刊・バックナンバー一覧
4. インテリジェンス「Intelligence」【購読会員】へのお誘い
5. 文生書院【近刊情報】新刊／復刻／販売委託品・刊行予定
6. 【古書の買い取りを致しています】

～ Facebook/Instagramで最新情報を発信しています。是非ご覧ください ～

<https://www.facebook.com/bunseishoin>  
<https://www.instagram.com/bunseishoin>

---

### ◆ 最新 刊行案内（復刻版）

#### ■ 『復刻 著作権法要義』 2020年10月30日刊行

旧著作権法の父、水野錬太郎が制定直後の著作権法について逐条解説した幻の著書を復刻。巻頭に上野達弘（早稲田大学法学学術院教授）による解題26頁を付す。  
水野錬太郎 著・上野達弘 解題・金井重彦 解説  
ISBN978-4-89253-644-1 A5判・280頁・¥5,800（税別）

本書（水野錬太郎『著作権法要義』〔有斐閣書房・明法堂、明治三二年・一八九九年〕）は、水野錬太郎（慶応三年・一八六八年～昭和二四年・一九四九年）が執筆した旧著作権法〔明治三二年法律第三九号〕の逐条解説である。本書は極めて入手困難な貴重書となっており、実は筆者もいまだに入手できていない。そのような中、本書が、発行から一二〇年を経た今、改めて世に出ることとなったことは慶賀に値する。本解題は、本書の愛読者の一人である筆者（上野）が、その位置づけや特色について語るものである。

（解題 水野錬太郎著『著作権法要義』上野達弘 より抜粋）

ご注文・その他各種情報はこちら

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/tyosakuken/>

~~~~~

【文生書院 法律関係 復刻版 近刊】

『選挙制度調査会議事速記録/選挙制度資料』 昭和24～34年 DVD-ROM

<https://www.bunsei.co.jp/original/re-dvd/senkyo/>

内閣の諮問機関・選挙制度調査会の計8回（1949年、1951年、1952年、1953年、1955年、1956年、1957年、1959年）総計2,700頁を超える審議内容を収録。総目次一覧・検索のほか全文検索も可能としました。

◆ 最新 刊行案内（復刻版）

■ 『映画新報』（占領期を中心とした『キネマ旬報』後継誌 ◆ 第四回配本 ◆）

～『キネマ旬報 再建号』終刊の穴を埋めるキネ旬創始者、田中三郎の雑誌～
映画新報社 発行編集：田中三郎 1～25号 1950年8月1日～1952年3月15日
2020年10月発売 ISBN 978-4-89253-640-3 ¥38,500（税別）

再建『キネマ旬報』が4年間の奮闘虚しく昭和25年（1950年）4月1日発行の第79号をもって休刊となり、かつ戦時中の廃刊に涙を流して反対し、再建号の中心人物として健筆を振った水町青磁が第79号の発売直前に新橋駅で事故死した報に接するに及び、何かに突き動かされるが如く田中が編集兼発行人として映画ジャーナリズムの世界に現場復帰した雑誌、それが昭和25年8月1日に創刊号が発行された『映画新報』（英語名：SCREEN HERALD）である。

その背景に、水町の死を無駄にしないためにも何とか再び『キネマ旬報』を復活させよう、との思いがあったことは創刊号での2頁の水町追悼特集からも容易に推察できる。

だが、熱い思いとは裏腹に、現実には厳しいものだった。まず、自らが生みの親であった『キネマ旬報』という誌名は、休刊中とはいえ、自分が再び使うことは出来なかった。何故なら、再建号休刊は単なる経営破綻ではなく二つの組合間での発行権を巡る内紛があったが故であり、いずれはどちらかが再発行する事が予想されたからである。（『映画新報』解説・谷川建司（早稲田大学）より抜粋）

ご注文・解説全文・その他各種情報はこちら

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/eigashin/>

~~~~~

【復刻版：占領期を中心とした『キネマ旬報』後継誌 シリーズ】

● 『キネマ旬報 再建号』 キネマ旬報社 【刊行済】

第1回 1~36号 1946.3~1948.6 ISBN 978-4-89253-626-7 ¥43,000(税別)

第2回 37~79号 1948.7~1950.4 ISBN 978-4-89253-627-4 ¥65,000(税別)

キネマ旬報社内の離散集合のため、戦後刊行の『キネマ旬報』号数にカウントされていない、幻の占領期『キネマ旬報』。

<https://www.bunsei.co.jp/original/reprint/kinemaoccup/>

● 『アメリカ映画』 映画新報社 【刊行済】

第3回 1~25号 1946.11~1948.11 ISBN 978-4-89253-635-9 ¥26,400(税別)

キネマ旬報同人による発行。実質的にキネマ旬報発行といえる。アメリカの映画を主に扱っている。GHQ占領政策に沿って発行「アメリカ映画によって日本人を民主化する」。

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/cine-america/>

● 『映画春秋』 映画春秋社 【2021年刊行予定】

第5・6回 1~34号 1946.8~1950.4

---

◆ 【文生書院〈古書・出版物・洋書〉目録】 最新刊・バックナンバー一覧

---

■ 古書目録 バックナンバー

2020年「産業ポスター（食品業・鉱業・工業・水産業・災害）」

<https://www.bunsei.co.jp/moku/202011/>

2019年「街頭紙芝居・教育紙芝居・絵本・双六・教育」

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/201904/>

2018年「中国・満州・朝鮮・台湾・樺太・南洋」

<https://www.bunsei.co.jp/moku/moku201809/>

2017年「明治・大正・昭和 日本の戦争」

<https://www.bunsei.co.jp/moku/moku201711/>

■ 文生書院 出版物目録

全115タイトルの書影・書誌情報・価格・解説を掲載（2019年制作 2020年改訂）

<https://www.bunsei.co.jp/moku/pubmoku2020/>

■ 洋書目録

洋書総合目録 2019年 アジア・世界・万博 / 文学・文化・スポーツ・科学 / 女性・子ども・教育 / 政治・外交・法律・経済

<https://www.bunsei.co.jp/moku/you201912/>

単行本 目録No.1（テーマ：女性）女性・女子・家政 等

単行本 目録No.2（テーマ：旅）旅行・鉄道・万博・布教・郵便 等

単行本 目録No.3（テーマ：日本）日本 等

<https://www.bunsei.co.jp/recomend/yousyo/>

■ 在庫品ニュース

航空・船舶・港

2020年10月号

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/news/koukuu/>

学生スポーツから見た競技記録

2020年9月号

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/news/gakusei/>

英国史

2020年8月号

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/news/eikoku/>

鉄道線路・運輸・交通

2020年8月号

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/list/railway-2/>

同窓会誌・学校一覧・卒業写真帖

2020年7月号

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/news/gakkou/>

|                  |                                                                                                                                         |
|------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 戦前旅行パンフレット・葉、鳥瞰図 | 2020年6月号<br><a href="https://www.bunsei.co.jp/old-book/news/ryokou/">https://www.bunsei.co.jp/old-book/news/ryokou/</a>                 |
| 修理工事報告書          | 2020年6月号<br><a href="https://www.bunsei.co.jp/old-book/news/syuuri/">https://www.bunsei.co.jp/old-book/news/syuuri/</a>                 |
| 社史【新入庫】          | 2020年6月号<br><a href="https://www.bunsei.co.jp/old-book/news/syasi/">https://www.bunsei.co.jp/old-book/news/syasi/</a>                   |
| 感染・衛生ほか          | 2020年5月号<br><a href="https://www.bunsei.co.jp/news/eisei2005/">https://www.bunsei.co.jp/news/eisei2005/</a>                             |
| 紙芝居              | 2020年4月号<br><a href="https://www.bunsei.co.jp/old-book/news/kamishibai2004/">https://www.bunsei.co.jp/old-book/news/kamishibai2004/</a> |

#### ◆ 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い

— Intelligence購読会員にご登録ください —

会費は年間3,000円です（会員資格はお振込確認から1年）。ご登録いただけますと以下特典をご利用いただけます。

● 購読会員登録の方には無料でプレゼント ●

『Intelligence 20号』 + 『20世紀メディア よもやま話』（あわせて4,950円相当）を送付するほか、各種特典を用意してございます。会費は年間3,000円です。詳細は <https://www.bunsei.co.jp/intelligence-koudoku/mem/>

『20世紀メディア よもやま話』《Intelligence20号刊行記念》【2020年4月刊】  
20世紀メディア研究所刊行 発売：文生書院 A5版 152頁 定価 ¥1,000（税別）  
ISBN978-4-89253-639-7 Intelligence購読会員限定ブログ記事再録集  
<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/yomoyama/>

#### 【『Intelligence』20号期分 購読会員特典】

- (1) 『Intelligence20号』 + 『20世紀メディアよもやま話』（あわせて4,950円相当）を、送料弊社負担でお送りいたします。※海外の場合は実費
- (2) 『Intelligence』バックナンバーを全号一割引でお買い上げいただけます（弊社に直接ご注文いただいた場合・私費でご購入の場合は送料無料）。
- (3) 会員専用ホームページで研究会のレジュメを閲覧いただけます。
- (4) Intelligence誌関係テーマの研究者によるブログを会員に限定で公開しております（月に一回程度の更新。タイトルは下記ご覧ください）。
- (5) 20世紀メディア研究所より、研究会の概要、新刊書など、研究の最新情報を満載したニューズレターをお送りいたします（毎月1回）
- (6) 20世紀メディア研究所主催の研究会でご発表、または『Intelligence』に論文をご投稿いただくには会員登録が必要です。

#### ◆ 文生書院 【新刊情報】

##### ■ 刊行物

20世紀メディアよもやま話《Intelligence20号刊行記念》 [20.04]  
<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/yomoyama/>  
Intelligence インテリジェンス 20号 [20.03]  
<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/int20/>  
日露戦争PHOTOクロナクル 新訂 [19.08]  
<https://www.bunsei.co.jp/original/publication/chro-ren/>  
富岡永洗口絵集 [19.05]  
<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/eisen/>

##### ■ 復刻版

復刻 著作権法要義 [20.11]  
<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/tyosakuken/>  
初期在北米日本人の記録 第四期 第十回配本 [20.11]  
[https://www.bunsei.co.jp/original/zaih/ejna/?\\_sin](https://www.bunsei.co.jp/original/zaih/ejna/?_sin)  
映画新報（占領期を中心とした『キネマ旬報』後継誌 第4回） [20.10]  
<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/eigashin/>  
大陸画刊 第三期 [20.04]  
<https://www.bunsei.co.jp/original/reprint/tairikugakan/>  
選挙制度調査会議事速記録/選挙制度資料 昭和24~34年 DVD-ROM [20.2]  
<https://www.bunsei.co.jp/original/re-dvd/senkyo/>  
アメリカ映画（占領期を中心とした『キネマ旬報』後継誌 第3回） [19.11]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/cine-america/>

■ 委託品

『新青年』趣味 20号 特集：甲賀三郎『新青年』創刊100年〔20.5〕

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/shinnseinenn-syumi/>  
戦後教育史研究 33号〔20.03〕

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/senkyousi/>  
日本学研究叢書 33号 T P P -日台加盟の影響と展望〔19.10〕

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku/#33meisai>  
日本学研究叢書 32号 近代日本哲学と東アジア〔19.6〕

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku/#32meisai>

---

◆【古書の買い取りを致しています】

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えください。検討後、段取り等々ご案内いたします。弊社では常時ご相談をお待ちしております。

もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。

『公共図書館様・大学図書館様』

重複で所蔵されているご蔵書について、ご整理をお考えになられているようでしたらご相談ご一報ください。

詳しくはこちら

<https://www.bunsei.co.jp/purchase>

- 
- ・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
  - ・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
  - ・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。

文生書院のホームページ

<https://www.bunsei.co.jp/>

本郷村だより:文生書院のブログ

<https://blog.bunsei.co.jp/>

文生書院 Facebook

<https://www.facebook.com/bunseishoin>

文生書院 Twitter

[https://twitter.com/oldbooks\\_bunsei](https://twitter.com/oldbooks_bunsei)

文生書院 Instagram

<https://www.instagram.com/bunseishoin>

---

文生だより（文生書院メールマガジン）

毎月10日/25日発行

第二百十八号

2020年11月13日

- 
- ◇メールマガジンをご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。
  - ◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。

---

【時間短縮営業のお知らせ】

弊社では新型コロナ拡大防止のため、お客様・社員の安全を考慮し、6月1日よりしばらくの間、営業時間を10:00~17:00に短縮させていただきます。

メール、FAX、インターネット、日本の古本屋、Amazonでのご注文は平常通りお受けしておりますのでどうぞご用命ください。

何卒ご理解の程お願い申し上げます。 代表取締役 小沼良成 2020年5月29日

◇ 目次

1. 【文生書院 古書目録2020】産業ポスター(食品業・鉱業・工業・水産業・災害)  
★ PDF版ダウンロード開始 ★



2. 最新 刊行案内 (復刻版)

- 「初期在北米日本人の記録 第四期」 第十回配本  
北米編 99 米國シカゴ日本人基督教青年會來訪者名簿／  
市俄古日本人基督教青年會規則／  
市俄古日本人基督教青年會歌 (葉書) 【3冊合冊】  
北米編 149 発祥：南加三重県人発展記念史  
北米編 153 山東三州仏教会五十年史／  
山東三州日系人電話住所録／  
米合衆國コロラド州在留日本人民勢調査報告 【3冊合冊】

3. 新着古書

- 大航海時代叢書 (岩波書店)  
17・18世紀大旅行記叢書 (岩波書店)  
日露講和関係調書集：明治期外務省調書集成 (クレス出版)  
日本名跡叢刊 (二玄社)  
トプカプ宮殿博物館 (トプカプ宮殿博物館全集刊行会)  
茶碗 (平凡社)  
マックス・プランク ヨーロッパ法史研究所  
4. インテリジェンス「Intelligence」【購読会員】へのお誘い  
5. 文生書院【近刊情報】新刊／復刻／販売委託品・刊行予定  
6. 【古書の買い取りを致しています】

～ Facebook/Instagramで最新情報を発信しています。是非ご覧ください～  
<https://www.facebook.com/bunseishoin>  
<https://www.instagram.com/bunseishoin>

---

◆【文生書院 古書目録 2020】産業ポスター(食品業・鉱業・工業・水産業・災害)

2020年11月、最新古書目録が発行されましたのでご案内申し上げます。是非ご一読の上、ご用命をお待ちしております。

PDF版：以下よりダウンロードいただけます  
<https://www.bunsei.co.jp/moku/202011/>  
全1,470点

【ポスター】 233点 (2-40ページ)

三越呉服店／キリンビール／キンシ正宗／味の素／ EXPO' 70 日本万国博／他

|        |         |         |       |
|--------|---------|---------|-------|
| 呉服店・着物 | ビール・酒   | ジュース・缶詰 | お菓子   |
| 食品     | 味の素・調味料 | 日本郵船・汽船 | 鉄道・列車 |
| 旅行・観光  | 労働災害    | たばこ     | 時計等雑貨 |
| レコード   | クリーム・薬品 | 万博      | 火災予防  |

【新着】 67点 (41-57ページ)

資生堂関係資料／筑後引札／昭和職業絵画／内国税彙纂／立業貿易録／他

|         |       |     |        |
|---------|-------|-----|--------|
| 産業関係報告書 | 鉱山・炭鉱 | 畜産  | 土木     |
| 建築      | 河川    | 逓信  | 理化学研究所 |
| 繊維      | 博覧会   | 果樹  | 資生堂    |
| 筑後引札    | 専売公社  | 森林  | 外地     |
| 農林水産業   | 漁業    | 貿易  | 工場     |
| 工業      | 発電所   | 酒醤油 |        |

【古書リスト】 1,170点 (58-114ページ)

|      |         |          |    |
|------|---------|----------|----|
| 林業   | 水産業・塩業  | 災害・公害・気象 | 商業 |
| 工学   | 工業 電気事業 | 通信事業     | 鉱業 |
| 化学工業 | 蚕糸業・食品業 |          |    |

【古書目録 バックナンバー PDF】

2019年「街頭紙芝居・教育紙芝居・絵本・双六・教育」  
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/201904/>  
2018年「中国・満州・朝鮮・台湾・樺太・南洋」  
<https://www.bunsei.co.jp/moku/moku201809/>  
2017年「明治・大正・昭和 日本の戦争」  
<https://www.bunsei.co.jp/moku/moku201711/>

---

◆ 最新 刊行案内

■ 「初期在北米日本人の記録 第四期」 第十回配本

- 北米編99 (3冊合冊) 292ページ ISBN978-4-89253-641-0 10,000円 (税別)  
『米國シカゴ日本人基督教青年會來訪者名簿』  
シカゴYMCA(キリスト教青年會)を訪れた人物の名簿。アルファベット順に並び、職名、住所、訪問日が記されている。直接間接に援助した人物も含む。シカゴの発展、明年のシカゴ大博覧會、将来の希望などの小文、宗教部、文学部、図書部などの概略あり。〔シカゴ日本人基督教青年會後援會 1932 (昭和7)〕

『市俄古日本人基督教青年會規則』  
シカゴ日本人基督教青年會の規則三十五條が記されている。大正四年六月二十七日訂正。〔1915 (大正4)〕

『市俄古日本人基督教青年會歌』  
シカゴ日本人基督教青年會の會歌の歌詞、メロディ (楽譜・かな歌詞) が裏面に記載されている。〔葉書〕

- 北米編149 245ページ ISBN978-4-89253-642-7 8,800円 (税別)  
『発祥：南加重重県人發展記念史』  
ロスアンゼルスを中心としたカリフォルニア (加) 州南部の三重県人の記録。加州南部の氣候、沿革等の概観から、日本人全体の動向。加州における日本人排斥運動。そして三重県人の發展の記載へと移る。本誌の四分の三は「在米南加重重県人伝記」として、個人・家族の説明と記念写真が占める。〔南加重重県人会 (ロスアンゼルス) 1923 (大正12)〕

- 北米編153 (3冊合冊) 410ページ ISBN978-4-89253-643-4 15,500 (税別)  
『山東三州仏教会五十年史』  
ロッキー山脈の東部、コロラド、ネブラスカ、ワイオミング三州で浄土真宗を広めることに尽力した山東三州仏教会の五十年史。会の略史、重要記録、各仏教会求道會、日曜學校の動向などを和文と英文で記す。写真多数。〔山東三州仏教会 (デンバー) 1968 (昭和43)〕

『山東三州日系人電話住所録』  
山東三州の電話帳。デンバー市の教会、病院などの重要施設、さらに域内日系人の氏名、住所、電話番号を記す。また商店、理髮師、弁護士、アパート、ホテル飲食店などの商業施設も記録。コロラド、ネブラスカ、ワイオミングの日系人も収録。広告多数掲載。〔Urajiro Ishizaka (デンバー) 1958 (昭和33)〕

『北米合衆國コロラド州 在留日本人民勢調査報告 千九百十九年十二月末統計』  
コロラド州の民勢調査。在留者、既婚未婚、米國出生者、市民権獲得者、在留年限、職業別一覧、人口地方分布、男女小児数、出生死亡増減年表(1911-1919)、教育程度等々、各種情報を収録。〔山東日本人會 (デンバー) 1920 (大正9)〕

<<詳細解説・書影はこちら>>

[https://www.bunsei.co.jp/original/zaih/ejna/?\\_sin](https://www.bunsei.co.jp/original/zaih/ejna/?_sin)

~~~~~

Publications of Early Japanese in North America

【初期在北米日本人の記録】奥泉 栄三郎 監修

<https://www.bunsei.co.jp/original/zaih/ejna>

北米は、事実として、特に日本人と切り離せない。永い歴史認識の流れの中で、いつの時代にも絶えず清新の気を持った「新一世」が渡米しているのであり、彼ら「在米日本人」をして、いきなり「出移民」とか「日系」と呼ぶのにはいささか無理があるのではないか。本復刻シリーズを<移民資料>呼ばわりせずに『初期在北米日本人の記録』とした所以も実はそこにある。〔監修のことば〕

◆ 新着古書

- 大航海時代叢書 (岩波書店)
全42巻 (第1期12冊・第2期25冊・エクストラシリーズ5冊) 岩波書店 昭40~平6
40,000円 (税別)
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hide-766/>

- 17・18世紀大旅行記叢書（岩波書店）
全21巻 岩波書店 平2～平16 35,000円（税別）
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hide-764/>
- 日露講和関係調書集：明治期外務省調書集成（クレス出版）
全9巻 クレス出版 平7 【輸送箱 少シミ】 70,000円（税別）
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hide-754/>
- 日本名跡叢刊（二玄社）
全101冊 二玄社 昭52～昭63 【少ヤケ 少シミ 一部カバー欠】
40,000円（税別）
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hide-756/>
- トプカプ宮殿博物館（トプカプ宮殿博物館全集刊行会）
全5巻・概論共 トプカプ宮殿博物館全集刊行会 昭55 【少ヤケ 少線引】
15,000円（税別）
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hide-762/>
- 茶碗（平凡社）
全5巻 平凡社 昭47 【少ヤケ 少シミ】 25,000円（税別）
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hide-758/>
- マックス・プランク ヨーロッパ法史研究所 Vittorio Klostermann社刊行
〔叢書・特別号：司法・資料と研究：ヨーロッパ法誌〕
1. IUS COMMUNE.
Veröffentlichungen des Max-Planck-Instituts für Europäische
Rechtsgeschichte.
Sonderhefte 1-152, Frankfurt am Main, 1971-2002. Mostly cloth bound.
2. Rechtsprechung. Materialien und Studien.
VERÖFFENTLICHUNGEN DES MAX-PLANCK-INSTITUTS FÜR EUROPAISCHE
RECHTSGESCHICHTE FRANKFURT/MAIN
Bd. 1-19. Frankfurt am Main, 1986-2002. Cloth bound.
3. Zeitschrift für Europäische Rechtsgeschichte.
Bd. 1-28. Frankfurt am Main, 1967-2001. Cloth bound.
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-11/planck/>
ホームページに詳細リスト掲載。

◆ 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い

— Intelligence購読会員にご登録ください —

会費は年間3,000円です（会員資格はお振込確認から1年）。ご登録いただけますと以下特典をご利用いただけます。

● 購読会員登録の方には無料でプレゼント ●

『Intelligence 20号』 + 『20世紀メディア よもやま話』（あわせて4,950円相当）
を送付するほか、各種特典を用意してございます。会費は年間3,000円です。
詳細は <https://www.bunsei.co.jp/intelligence-koudoku/mem/>

『20世紀メディア よもやま話』《Intelligence20号刊行記念》【2020年4月刊】
20世紀メディア研究所刊行 発売：文生書院 A5版 152頁 定価 ¥1,000（税別）
ISBN978-4-89253-639-7 Intelligence購読会員限定ブログ記事再録集
<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/yomoyama/>

【『Intelligence』20号期分 購読会員特典】

- (1) 『Intelligence20号』 + 『20世紀メディアよもやま話』（あわせて4,950円相当）
を、送料弊社負担でお送りいたします。※海外の場合は実費
- (2) 『Intelligence』バックナンバーを全号一割引でお買い上げいただけます（弊
社に直接ご注文いただいた場合・私費でご購入の場合は送料無料）。
- (3) 会員専用ホームページで研究会のレジュメを閲覧いただけます。
- (4) Intelligence誌関係テーマの研究者によるブログを会員に限定で公開しておりま

- す（月に一回程度の更新。タイトルは下記ご覧ください）。
- (5) 20世紀メディア研究所より、研究会の概要、新刊書など、研究の最新情報を満載したニューズレターをお送りいたします（毎月1回）
 - (6) 20世紀メディア研究所主催の研究会でご発表、または『Intelligence』に論文をご投稿いただくには会員登録が必要です。

◆ 文生書院 【新刊情報】

■ 刊行物

20世紀メディアよもやま話《Intelligence20号刊行記念》〔20.04〕
<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/yomoyama/>
Intelligence インテリジェンス 20号〔20.03〕
<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/int20/>
日露戦争PHOTOクロナクル 新訂〔19.08〕
<https://www.bunsei.co.jp/original/publication/chro-ren/>
富岡永洗口絵集〔19.05〕
<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/eisen/>

■ 復刻版

初期在北米日本人の記録 第四期 第十回配本〔20.11〕
https://www.bunsei.co.jp/original/zaih/ejna/?_sin
映画新報（占領期を中心とした『キネマ旬報』後継誌 第4回）〔20.10〕
<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/eigashin/>
大陸画刊 第三期〔20.04〕
<https://www.bunsei.co.jp/original/reprint/tairikugakan/>
選挙制度調査会議事速記録/選挙制度資料 昭和24～34年 DVD-ROM〔20.2〕
<https://www.bunsei.co.jp/original/re-dvd/senkyo/>
アメリカ映画（占領期を中心とした『キネマ旬報』後継誌 第3回）〔19.11〕
<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/cine-america/>

■ 委託品

『新青年』趣味 20号 特集：甲賀三郎『新青年』創刊100年〔20.5〕
<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/shinnseinenn-syumi/>
戦後教育史研究 33号〔20.03〕
<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/senkyoushi/>
日本学研究叢書 33号 TPP-日台加盟の影響と展望〔19.10〕
<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku/#33meisai>
日本学研究叢書 32号 近代日本哲学と東アジア〔19.6〕
<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku/#32meisai>

◆ 【古書の買い取りを致しています】

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えてください。検討後、段取り等々ご案内いたします。弊社では常時ご相談をお待ちしております。もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。

『公共図書館様・大学図書館様』
重複で所蔵されているご蔵書について、ご整理をお考えになられているようでしたらご相談ご一報ください。

詳しくはこちら
<https://www.bunsei.co.jp/purchase>

-
- ・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
 - ・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
 - ・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。
-

文生書院のホームページ
<https://www.bunsei.co.jp/>
本郷村だより：文生書院のブログ
<https://blog.bunsei.co.jp/>
文生書院 Facebook
<https://www.facebook.com/bunseishoin>

- ◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。
また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。
◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。
-

【時間短縮営業のお知らせ】

弊社では新型コロナ拡大防止のため、お客様・社員の安全を考慮し、6月1日よりしばらくの間、営業時間を10:00～17:00に短縮させていただきます。
メール、FAX、インターネット、日本の古本屋、Amazonでのご注文は平常通りお受けしておりますのでどうぞご用命ください。
何卒ご理解の程お願い申し上げます。 代表取締役 小沼良成 2020年5月29日

◇ 目次

- ◆ 科研費向け ◆ 古書・バックナンバー・復刻等ご注文お受けしております。
- 販売代理店物ご案内 [マイクロフィッシュ版コレクション]
女性運動とジェンダー問題に関する 歴史的情報源
- 新着古書
【和古書 在庫品ニュース】《航空・船舶・港》2020年10月号
新女界（友愛書房）復刻版
近代日本女子教育文献集（日本図書センター）
近代婦人問題名著選集（日本図書センター）
児童研究（第一書房）
シリーズ大学（岩波書店）
- インテリジェンス「Intelligence」【購読会員】へのお誘い
- 文生書院【近刊情報】新刊／復刻／販売委託品・刊行予定
- 【古書の買い取りを致しています】

～ Facebook/Instagramで最新情報を発信しています。是非ご覧ください ～
<https://www.facebook.com/bunseishoin>
<https://www.instagram.com/bunseishoin>

◆ 科研費向け ◆ 古書・バックナンバー・復刻等ご注文お受けしております。

弊社では、学術研究助成基金助成金／科学研究費補助金によるご注文にも広く対応しております。大学図書館様・大学科研費取扱部署様への納品実績も多数ございますので、是非お気軽にご相談ください。

見積書・納品書・請求書の発行による公費後払いにて承ります。大型資料の書類分割、費目ごとの書類分割、ご指定のお宛名の書類作成、書類と現品の送付先別送、ひと言いただければご所属機関以外からのお支払いにも対応いたします。そのほか可能な限り、ご要望にお応えいたします。

~~~~~

■ 研究課題に沿った書籍リストを無料作成します

キーワードをお申し付けください。郊外の弊社流通書庫に在庫する数十万件の古書籍／叢書／雑誌バックナンバーより、ご希望のテーマの資料を探し出します。メールアドレスをお知らせいただければ、エクセルファイルにて古書リストをご案内申し上げます。リストよりご関心のあるものをピックアップしてご検討ください。また年代／著者等での区切りも可能です。  
ご依頼はこちらから <mailto:info@bunsei.co.jp>

■ 全国の地方史（県史・市史・町史・村史）

各都道府県・市町村で刊行された郷土史の在庫品リストです。都道府県ごとに分類されていますので、是非郷土の歴史調査等にお役立てください。  
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/kyoudo-2/>

#### ■ 和雑誌バックナンバー

弊社はあらゆる分野の和雑誌バックナンバーを長い期間をかけて収集しています。取り扱い時期も明治期から現代まで広範にわたっています。

[検索ページ：文生書院 在庫品・全雑誌10,317タイトル]

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-10/zs/>

[一覧ページ（おおよその内容ごとに並んだリストです）]

人文 : 2,509タイトル [https://www.bunsei.co.jp/other/z\\_jin1/](https://www.bunsei.co.jp/other/z_jin1/)

政治行政法律 : 1,327タイトル [https://www.bunsei.co.jp/other/z\\_sei1/](https://www.bunsei.co.jp/other/z_sei1/)

産業経済労働 : 3,681タイトル [https://www.bunsei.co.jp/other/z\\_kei1/](https://www.bunsei.co.jp/other/z_kei1/)

教育社会 : 2,800タイトル [https://www.bunsei.co.jp/other/z\\_kyo1/](https://www.bunsei.co.jp/other/z_kyo1/)

#### ■ 文生書院：復刻版・出版物

入手困難な史料を多数、復刻しております。下記よりご覧下さい。

[文生書院 出版目録]

<https://www.bunsei.co.jp/moku/pubmoku2020/>

[復刻版一覧]

<https://www.bunsei.co.jp/category/original/reprint/>

#### ■ 洋古書、洋雑誌

洋古書、洋雑誌の在庫ございます。また探索も可能です。海外よりの輸入代行にも対応しますので、是非ご検討ください。

[洋コレクション目録]

<https://www.bunsei.co.jp/moku/you201912/>

[洋書一覧]

<https://www.bunsei.co.jp/category/old-book/ctg-11/>

#### ■ マイクロ資料、データベース

マイクロ／データベースのコレクションにつきましても多数取り扱いございます。

[マイクロ資料]

<https://www.bunsei.co.jp/category/itemlist/microfilm/>

[データベース]

<https://www.bunsei.co.jp/category/itemlist/database/>

---

### ◆ 販売代理店物ご案内

#### ■ HARALD FISCHER社 マイクロフィッシュ版コレクション

女性運動とジェンダー問題に関する 歴史的情報源

Historische Quellen zur Frauenbewegung und Geschlechterproblematik

本マイクロ版に収録されている資料は、膨大な量のページに及ぶ雑誌と研究論文、コラム、百科辞典、カレンダー等のコレクションで構成されています。

これらの資料の多くは非常に稀少価値の高いもので、オリジナル版を入手することは非常に困難なものばかりです。雑誌に関しては、全て原本でオリジナルの形で完全に存在することは考え難いものが多く本マイクロ版により欠落の個所を補うことが可能になると考えます。

企画の対象となった資料は、初期の学問的な又宗教的な女性文学や、所謂「灰色文学」などのものから性に関する学術的論述、最初の女性運動とも言える政治的なものもあり極めて多岐に亘っています。性生活、及び身体文化についての資料も数多くそのかなりの部分は19-20世紀のドイツ語圏で繰り広げられたものです。雑誌では、男女間の性差別（男女平等）、またジェンダー問題に関する歴史的な論争を専門に取り扱った様々なものがあります。そこで繰り広げられるディスカッションにはその時代の意図や意見が色濃く反映しており、雑誌が重要な歴史的観点から見た女性問題・ジェンダー問題についての資料として大きな役割を果たしていることが理解できます。

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/microfilm/historische/>

ホームページに詳細案内・タイトル明細リストを掲載。

---

### ◆ 新着古書

#### ■ 【和古書 在庫品ニュース】 《航空・船舶・港》2020年10月号

文生書院在庫古書のうち、航空・船舶・港に関する単行本をまとめました。  
※掲載品はほとんどが一点ものです。万一品切れの際はご容赦ください。  
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/news/koukuu/>  
ホームページに一覧リスト掲載。PDF版目録もダウンロード可能。

- 新女界（友愛書房）復刻版  
全10冊（1～11巻2号 明42～大8）友愛書房 昭50 【合本 欠別冊 箱欠】  
40,000円（税別）  
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hidden-748/>
- 近代日本女子教育文献集（日本図書センター）  
全32巻・資料編1～3（35冊）日本図書センター 昭58～昭59  
【函少シミ 解説欠】 180,000円（税別）  
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hidden-744/>
- 近代婦人問題名著選集（日本図書センター）  
正編全10巻・続編全10巻・社会問題編全12巻（32冊）  
日本図書センター 昭57～昭58 【少ヤケ 少シミ 函背記名】  
80,000円（税別）  
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hidden-742/>
- 児童研究（第一書房）  
1～41巻の内40冊（1～9・11～41巻 明31～昭18）  
第一書房 昭54～昭55 【函少イタミ 欠第10巻】  
120,000円（税別）  
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hidden-750/>
- シリーズ大学（岩波書店）  
全7巻 岩波書店 平25～平26 9,000円（税別）  
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hidden-746/>

---

◆ 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い

— Intelligence購読会員にご登録ください —  
会費は年間3,000円です（会員資格はお振込確認から1年）。ご登録いただけますと以下特典をご利用いただけます。

● 購読会員登録の方には無料でプレゼント ●  
『Intelligence 20号』＋『20世紀メディア よもやま話』（あわせて4,950円相当）  
を送付するほか、各種特典を用意してございます。会費は年間3,000円です。  
詳細は <https://www.bunsei.co.jp/intelligence-koudoku/mem/>

『20世紀メディア よもやま話』《Intelligence20号刊行記念》【2020年4月刊】  
20世紀メディア研究所刊行 発売：文生書院 A5版 152頁 定価 ¥1,000（税別）  
ISBN978-4-89253-639-7 Intelligence購読会員限定ブログ記事再録集  
<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/yomoyama/>

-----  
【『Intelligence』20号期分 購読会員特典】

- (1) 『Intelligence20号』＋『20世紀メディアよもやま話』（あわせて4,950円相当）を、送料弊社負担でお送りいたします。※海外の場合は実費
- (2) 『Intelligence』バックナンバーを全号一割引でお買い上げいただけます（弊社に直接ご注文いただいた場合・私費でご購入の場合は送料無料）。
- (3) 会員専用ホームページで研究会のレジュメを閲覧いただけます。
- (4) Intelligence誌関係テーマの研究者によるブログを会員に限定で公開しております（月に一回程度の更新。タイトルは下記ご覧ください）。
- (5) 20世紀メディア研究所より、研究会の概要、新刊書など、研究の最新情報を満載したニューズレターをお送りいたします（毎月1回）
- (6) 20世紀メディア研究所主催の研究会でご発表、または『Intelligence』に論文をご投稿いただくには会員登録が必要です。

---

◆ 文生書院 【新刊情報】

■ 刊行物

20世紀メディアよもやま話《Intelligence20号刊行記念》〔20.04〕  
<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/yomoyama/>  
Intelligence インテリジェンス 20号〔20.03〕  
<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/int20/>  
日露戦争PHOTOクロナクル 新訂〔19.08〕  
<https://www.bunsei.co.jp/original/publication/chro-ren/>  
富岡永洗口絵集〔19.05〕  
<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/eisen/>

■ 復刻版

大陸画刊 第三期〔20.04〕  
<https://www.bunsei.co.jp/original/reprint/tairikugakan/>  
選挙制度調査会議事速記録/選挙制度資料 昭和24~34年 DVD-ROM〔20.2〕  
<https://www.bunsei.co.jp/original/re-dvd/senkyo/>  
アメリカ映画（占領期を中心とした『キネマ旬報』後継誌 第3回）〔19.11〕  
<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/cine-america/>  
初期在北米日本人の記録 第四期 第九回配本〔19.01〕  
[https://www.bunsei.co.jp/original/zaih/ejna/?\\_sin](https://www.bunsei.co.jp/original/zaih/ejna/?_sin)  
キネマ旬報・再建号（占領期を中心とした『キネマ旬報』後継誌 第2回）〔18.11〕  
<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/kinemaoccup/>

■ 委託品

『新青年』趣味 20号 特集：甲賀三郎『新青年』創刊100年〔20.5〕  
<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/shinnseinenn-syumi/>  
戦後教育史研究 33号〔20.03〕  
<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/senkyoushi/>  
日本学研究叢書 33号 T P P - 日台加盟の影響と展望〔19.10〕  
<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku/#33meisai>  
日本学研究叢書 32号 近代日本哲学と東アジア〔19.6〕  
<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku/#32meisai>  
日本学研究叢書 31号 宗教哲学の救済論 - 後期田辺哲学の研究 -〔18.11〕  
<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku/#31meisai>  
日本学研究叢書 29号 伊沢修二と台湾〔18.11〕  
<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku/#29meisai>

---

◆【古書の買い取りを致しています】

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えてください。検討後、段取り等々ご案内いたします。弊社では常時ご相談をお待ちしております。もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。

『公共図書館様・大学図書館様』

重複で所蔵されているご蔵書について、ご整理をお考えになられているようでしたらご相談ご一報ください。

詳しくはこちら

<https://www.bunsei.co.jp/purchase>

- 
- ・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
  - ・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
  - ・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。

---

文生書院のホームページ

<https://www.bunsei.co.jp/>

本郷村だより:文生書院のブログ

<https://blog.bunsei.co.jp/>

文生書院 Facebook

<https://www.facebook.com/bunseishoin>

文生書院 Twitter

[https://twitter.com/oldbooks\\_bunsei](https://twitter.com/oldbooks_bunsei)

文生書院 Instagram

<https://www.instagram.com/bunseishoin>

---



- ◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。  
また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。  
◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。

【時間短縮営業のお知らせ】

弊社では新型コロナ拡大防止のため、お客様・社員の安全を考慮し、6月1日よりしばらくの間、営業時間を10:00～17:00に短縮させていただきます。  
メール、FAX、インターネット、日本の古本屋、Amazonでのご注文は平常通りお受けしておりますのでどうぞご用命ください。  
何卒ご理解の程お願い申し上げます。 代表取締役 小沼良成 2020年5月29日

◇ 目次

1. 文生書院 古書雑誌 バックナンバー 全在庫品 <検索><一覧>
2. Amazon掲載【コレクター商品】のご紹介
3. 新着古書  
日本味と匂学会誌（日本味と匂学会）  
アロマサイエンスシリーズ2 1（フレグランスジャーナル）  
VENUS（国際香りと文化の会）  
AROMA RESEARCH：アロマリサーチ（フレグランスジャーナル社）  
美容関係雑誌（香料・皮膚と美容など）  
食品界：食品衛生の手帖  
PDF洋書目録 第1回【女性】（女性・女子・家政等）
4. イベント・学会情報  
◇ 昭和館：第78回資料公開コーナー  
「戦後の日本人と米軍キャンプとの交流」  
◇ 横浜開港資料館：令和2年度 第2回企画展示  
「コスモポリタンたちの足跡—写真アルバムから—」  
◇ 太田記念美術館「江戸の土木」  
◇ 20世紀メディア研究所：第140回研究会のご案内（Zoom 開催）
5. インテリジェンス「Intelligence」【購読会員】へのお誘い
6. 文生書院【近刊情報】新刊／復刻／販売委託品・刊行予定
7. 【古書の買い取りを致しています】

～ Facebook/Instagramで最新情報を発信しています。是非ご覧ください～  
<https://www.facebook.com/bunseishoin>  
<https://www.instagram.com/bunseishoin>

◆ 文生書院 古書雑誌 バックナンバー 全在庫品 <検索><一覧>

弊社はあらゆる分野の和雑誌バックナンバーを長い期間をかけて収集しています。取り扱い時期も明治期から現代まで広範にわたっています。全在庫品のタイトル検索・タイトル一覧が可能な専用ページが完成していますので、是非、以下よりご覧ください。

★ 検索ページ：文生書院 在庫品・全雑誌10,317タイトル  
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-10/zs/>

★ 一覧ページ（おおよその内容ごとに並んだリストです）  
人文 : 2,509タイトル [https://www.bunsei.co.jp/other/z\\_jin1/](https://www.bunsei.co.jp/other/z_jin1/)  
政治行政法律 : 1,327タイトル [https://www.bunsei.co.jp/other/z\\_sei1/](https://www.bunsei.co.jp/other/z_sei1/)  
産業経済労働 : 3,681タイトル [https://www.bunsei.co.jp/other/z\\_kei1/](https://www.bunsei.co.jp/other/z_kei1/)  
教育社会 : 2,800タイトル [https://www.bunsei.co.jp/other/z\\_kyo1/](https://www.bunsei.co.jp/other/z_kyo1/)

【在庫品について】

掲載商品は原則一点限りです。なるべくリストに反映していますが、時間差による売り切れの際はご容赦ください。  
掲載商品は、歴史的資料のため状態は様々です。下記のご注文方法に従い、倉庫よ

りの状態連絡をご確認ください。“製本済”の記載があるものは、ご注文後製本を行いますので、一ヶ月程度のお時間をいただいております。

#### 【ご注文方法】

ご照会は、問い合わせボタン、日本の古本屋リンク、お電話・FAXにてご連絡ください。倉庫にて現物を確認しまして、折り返し状態・送料をご案内申し上げます。正式注文の是非を決定ください。

お客様から正式注文のメールをいただきましたのち倉庫から発送をいたします。代引きも承っております。なお、商品代金、送料の他に代引手数料がかかります。海外への発送は原則クレジットカード払い・EMSによる配送にて承っております。

#### 【お支払い方法：公費】

公費による請求書払いを承っております。必要書類、書式等ご指示ください。お振込手数料はご負担ください。公費入金後に、領収書ご希望をされる場合のみ先払いをお願いしております。

#### 【お支払い方法：私費】

商品本体5,000円以上ご注文の場合は原則、前払・代引きにてお願いいたします。クレジットカード、現金書留、銀行振込、郵便振替、または店頭での商品お受け取りのいずれにても結構です。

---

#### ◆ Amazon掲載【コレクター商品】のご紹介

---

江戸町触集成 全20巻 平6～平18 塙書房  
<https://amzn.to/3nw61V0>

日本建築史基礎資料集成 既刊分13冊 昭46～平11 中央公論美術出版  
<https://amzn.to/3nzl1Lp>

新訂増補国史大系（新装版） 全67巻・国史大系書目解題上下共69冊  
<https://amzn.to/3lws1gX>

鈴木大拙全集 改訂増補全40巻  
<https://amzn.to/34CgUMx>

明治文化全集 全28巻・別巻附録共31冊 平4～平5 日本評論社  
<https://amzn.to/3nvhPaf>

北満のエミグラント 一色達夫 昭和14.8 贈呈印  
<https://amzn.to/3lsYIvD>

---

#### ◆ 新着古書

---

■ 日本味と匂学会誌（日本味と匂学会）  
1～15巻 日本味と匂学会 平6～平20 欠3冊 【少書込】 60,000円（税別）  
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-10/hide-734/>

■ アロマサイエンスシリーズ21（フレグランスジャーナル）  
全9巻 フレグランスジャーナル 平14～平20 【印 少書込 貼込 少痛み】  
35,000円（税別）  
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hide-740/>

■ VENUS（国際香りと文化の会）  
1～20巻 国際香りと文化の会 平元～平20 15,000円（税別）  
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-10/hide-736/>

■ AROMA RESEARCH：アロマリサーチ（フレグランスジャーナル社）  
1～38号 フレグランスジャーナル社 平12～平21 欠1冊 35,000円（税別）  
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-10/hide-738/>

■ 美容関係雑誌（香料・皮膚と美容など）  
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-10/biyou-zassi/>

■ 食品界：食品衛生の手帖

日本食品協会発行 10-96号 (昭和32-39年) 在本65冊 ¥52,000 [本体]  
欠本明細: No. 11, 17, 20, 24, 27-35, 38-42, 45-46, 48, 52, 56, 58-60  
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-10/syokuhin/>  
(関連在庫品リストあり)

- PDF洋書目録 第1回【女性】(女性・女子・家政等)  
<https://www.bunsei.co.jp/recommend/yousyo/>

---

## ◆ イベント・学会情報

---

### ■ 昭和館：第78回資料公開コーナー「戦後の日本人と米軍キャンプとの交流」

昭和館ではアメリカの公文書館から継続的に資料を収集し、公開しています。今回は新たに入手した写真資料748点の中から米軍キャンプ内で撮影された写真をご紹介します。

今から75年前の昭和20年(1945)8月15日に日本は終戦を迎えました。同年9月2日にミズーリ号上で降伏調印が行われ、GHQ(連合国軍最高司令官総司令部)による占領が始まり、戦後日本はGHQのもとで様々な民主化政策や経済復興が進められました。

その後占領期は約7年間続き、昭和27年4月28日にサンフランシスコ平和条約が発効されて日本は主権を回復します。それと同時にアメリカと日米安全保障条約が締結され、引き続き米軍キャンプを国内に存続させる協定が結ばれました。

紹介する写真には、昭和20年から30年代の日本各地の米軍キャンプで、日本文化に親しむ米兵や共に楽しむ日米の子どもたち等、日米交流の様子が写し出されています。5階の映像・音響室では、米国立公文書館から新たに入手した全ての写真を閲覧することができます。いずれも初公開です。

【日時】令和2年9月24日(木)～12月27日(日)

【会場】昭和館1階ロビー

【展示内容】

額入りで展示(写真8点)

- 01) 米兵と交流するボーイスカウト(北海道札幌市・昭和26年)
- 02) 米兵と結婚した日本人向けの講習会(福岡県北九州市・昭和27年)
- 03) 米軍キャンプ内で行われた地鎮祭の様子(神奈川県横浜市・昭和28年)
- 04) 米軍キャンプ内の学校を訪れた日本人(奈良県奈良市・昭和29年)
- 05) 日本料理のすき焼きを和服姿で食べる米兵たち(滋賀県大津市・昭和30年)
- 06) 米軍の水陸両用車に乗る子どもたち(埼玉県・昭和30年)
- 07) 食事に招待された児童養護施設の子どもたち(青森県八戸市・昭和30年)
- 08) 米軍キャンプ内のバザー(埼玉県・昭和32年)

ケース展示(歌詞カード1点・SPレコード2点)

- 01) テネシー・ワルツ／家へおいでよ！(昭和27年)
- 02) テネシー・ワルツ(昭和27年)
- 03) 思い出のワルツ(昭和28年)

【詳細はこちら】<https://www.showakan.go.jp/floor/1f/shiryo/index.html>

◎ 昭和館ホームページ <https://www.showakan.go.jp/>

---

### ■ 横浜開港資料館：令和2年度 第2回企画展示 「コスモポリタンたちの足跡—写真アルバムから—」

当館で所蔵・保管する写真アルバムのなかには、外国人向けのお土産として販売されていた日本の風俗・風景写真帳のほかに、横浜ゆかりの欧米外国人が所蔵していた個人アルバムもかなりあります。なかにはご子孫から託されたものもあります。アルバムの元の持ち主は、横浜を離れて本国に帰った人、次なる新天地に旅立った人、あるいは横浜で生涯を終えた人と、さまざまです。横浜で結婚し、家族をもった人もいます。

アルバムに収められた写真からは、横浜(日本)に暮らしながら、つねに広く世界とつながっていた、あるいは、そうせざるをえなかったコスモポリタンたちの歴史を垣間見ることができます。

本展示では、のこされた写真アルバムを中心に、関係資料も加えて、かれらの歩んだそれぞれの歴史をたどります

【会期】2020年10月3日(土)～2021年1月24日(日)

【展示構成】

1. イギリス商人と生麦事件
2. アーネスト・サトウの2冊のアルバム
3. 幕末イギリス駐屯軍士官のアルバム
4. 競売人イートン家のアルバム
5. 居留地撤廃の前後
6. 本国とのつながり (1)
7. 本国とのつながり (2)
8. さまざまな写真アルバム

【詳細はこちら】 <http://www.kaikou.city.yokohama.jp/news/next-event.html>

◎ 横浜開港資料館ホームページ <http://www.kaikou.city.yokohama.jp/>

---

■ 太田記念美術館「江戸の土木」

【浮世絵から読み解く、江戸の土木】

土木とは、道路や河川、橋梁、港湾などを造る建設工事のこと。近年、東京では各所で再開発が進み、大規模な土木工事や建設が盛んに行われています。一方、橋やダム、河川、地形など、土木に関連するジャンルがマニアックな人気を呼び、書籍や雑誌などのメディアで取り上げられる機会も増えています。時代をさかのぼってみると、東京のルーツである江戸は、幕府による天下普請を始めとした、さまざまな土木工事によって発展した都市でした。本展は歌川広重や葛飾北斎など、浮世絵師たちが描いた作品を手がかりとして、江戸の土木を読み解く展覧会です。

【100万都市・江戸を生み出した土木工事】

徳川家康が幕府を開いてから、100年ほどで人口100万を超える大都市となった江戸。江戸の町を大きく発展させる土台となったのが、高度な土木技術による市街地の造成やインフラなどの整備でした。江戸城と外濠・内濠の建設、日比谷入江、築地、深川などの埋立、小名木川や神田上水といった運河や上水の整備、両国橋や日本橋などに代表される橋の架橋、寛永寺や増上寺といった巨大寺院の建設など、大規模な土木工事の例は枚挙に暇がありません。

【再開発エリアのルーツは江戸にあり？】

近年、東京では、渋谷ストリームや東京ミッドタウン日比谷などのような、大規模な再開発エリアの建設が注目を浴びています。しかし歴史をさかのぼると、実は江戸時代から、遊廓や芝居町など、商業地の移転や再開発が度々行われているのです。新吉原のような遊廓や猿若町のような芝居町、わずか十数年で姿を消した幻の繁華街・中洲などは、再開発エリアのルーツと言えるかもしれません。

【会期】 2020年10月10日(土)～11月8日(日)

【会場】 太田記念美術館 (東京都渋谷区神宮前1-10-10)

【時間】 10:30～17:30 (最終入場時間 17:00)

【休館日】 10月12, 19, 26 11月2日

【観覧料】 一般 800円 / 大高生 600円 / 中学生以下 無料

※中学生以上の学生は学生証を要提示

※新型コロナウイルス感染症の感染予防と拡大防止のため、当面の間は10名以上の団体でのご来館はご遠慮ください。

※障害者手帳提示でご本人とお付き添い1名さま100円引き

※その他各種割引についてはお問い合わせください

【詳細はこちら】

<http://www.ukiyoe-ota-muse.jp/exhibition/doboku>

◎ 太田記念美術館ホームページ <http://www.ukiyoe-ota-muse.jp/>

---

■ 20世紀メディア研究所：第140回研究会のご案内 (Zoom 開催)

【日時】 10月31日 (土曜日) 午後2時30分～5時00分

【発表者】 テーマ

・藤元直樹

「報道写真の外側—グラフ雑誌史再考」

・吉本秀子 (山口県立大学)

「アメリカ国防総省管轄下の広報外交：

アイゼンハワー大統領行政府における沖縄政策調整過程から」

【申し込み方法】

1. 参加をご希望の方は、20世紀メディア研究所の公式問い合わせメールアドレス [m20th@list.waseda.jp](mailto:m20th@list.waseda.jp) まで、ご氏名・ご所属を記してメールで申し込んで下さ

- い。申し込み締め切りは、10月31日（土）13時（東京時間）となります。
2. 申し込み頂いた方には、10月31日（土）14時迄に、事務局よりZoomウェビナーに接続するためのURLを送付いたします。  
※事前にZoomホームページより無料登録でアプリをダウンロードしていただきますと接続がスムーズと思います。  
【詳細は下記ホームページをご確認下さい】

© 20世紀メディア研究所 ホームページ <http://www.waseda.jp/prj-m20th/>

---

◆ 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い

— Intelligence購読会員にご登録ください —  
会費は年間3,000円です（会員資格はお振込確認から1年）。ご登録いただけますと以下特典をご利用いただけます。

● 購読会員登録の方には無料でプレゼント ●  
『Intelligence 20号』+『20世紀メディア よもやま話』（あわせて4,950円相当）を送付するほか、各種特典を用意してございます。会費は年間3,000円です。  
詳細は <https://www.bunsei.co.jp/intelligence-koudoku/mem/>

『20世紀メディア よもやま話』《Intelligence20号刊行記念》【2020年4月刊】  
20世紀メディア研究所刊行 発売：文生書院 A5版 152頁 定価 ¥1,000（税別）  
ISBN978-4-89253-639-7 Intelligence購読会員限定ブログ記事再録集  
<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/yomoyama/>

-----  
【『Intelligence』20号期分 購読会員特典】

- (1) 『Intelligence20号』+『20世紀メディアよもやま話』（あわせて4,950円相当）を、送料弊社負担でお送りいたします。※海外の場合は実費
- (2) 『Intelligence』バックナンバーを全号一割引でお買い上げいただけます（弊社に直接ご注文いただいた場合・私費でご購入の場合は送料無料）。
- (3) 会員専用ホームページで研究会のレジユメを閲覧いただけます。
- (4) Intelligence誌関係テーマの研究者によるブログを会員に限定で公開しております（月に一回程度の更新。タイトルは下記ご覧ください）。
- (5) 20世紀メディア研究所より、研究会の概要、新刊書など、研究の最新情報を満載したニューズレターをお送りいたします（毎月1回）
- (6) 20世紀メディア研究所主催の研究会でご発表、または『Intelligence』に論文をご投稿いただくには会員登録が必要です。

---

◆ 文生書院 【新刊情報】

■ 刊行物

20世紀メディアよもやま話《Intelligence20号刊行記念》 [20.04]  
<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/yomoyama/>  
Intelligence インテリジェンス 20号 [20.03]  
<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/int20/>  
日露戦争PHOTOクロニクル 新訂 [19.08]  
<https://www.bunsei.co.jp/original/publication/chro-ren/>  
富岡永洗口絵集 [19.05]  
<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/eisen/>

■ 復刻版

大陸画刊 第三期 [20.04]  
<https://www.bunsei.co.jp/original/reprint/tairikugakan/>  
選挙制度調査会議事速記録/選挙制度資料 昭和24~34年 DVD-ROM [20.2]  
<https://www.bunsei.co.jp/original/re-dvd/senkyo/>  
アメリカ映画（占領期を中心とした『キネマ旬報』後継誌 第3回） [19.11]  
<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/cine-america/>  
初期在北米日本人の記録 第四期 第九回配本 [19.01]  
[https://www.bunsei.co.jp/original/zaih/ejna/?\\_sin](https://www.bunsei.co.jp/original/zaih/ejna/?_sin)  
キネマ旬報・再建号（占領期を中心とした『キネマ旬報』後継誌 第2回） [18.11]  
<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/kinemaoccup/>

■ 委託品

『新青年』趣味 20号 特集：甲賀三郎『新青年』創刊100年 [20.5]  
<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/shinnseinenn-syumi/>

戦後教育史研究 33号 [20.03]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/senkyousi/>

日本学研究叢書 33号 T P P ー日台加盟の影響と展望 [19.10]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku/#33meisai>

日本学研究叢書 32号 近代日本哲学と東アジア [19.6]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku/#32meisai>

日本学研究叢書 31号 宗教哲学の救済論 ー後期田辺哲学の研究ー [18.11]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku/#31meisai>

日本学研究叢書 29号 伊沢修二と台湾 [18.11]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku/#29meisai>

---

◆【古書の買い取りを致しています】

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えください。検討後、段取り等々ご案内いたします。弊社では常時ご相談をお待ちしております。

もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。

『公共図書館様・大学図書館様』

重複で所蔵されているご蔵書について、ご整理をお考えになられているようでしたらご相談ご一報ください。

詳しくはこちら

<https://www.bunsei.co.jp/purchase>

- 
- ・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
  - ・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
  - ・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。

文生書院のホームページ

<https://www.bunsei.co.jp/>

本郷村だより:文生書院のブログ

<https://blog.bunsei.co.jp/>

文生書院 Facebook

<https://www.facebook.com/bunseishoin>

文生書院 Twitter

[https://twitter.com/oldbooks\\_bunsei](https://twitter.com/oldbooks_bunsei)

文生書院 Instagram

<https://www.instagram.com/bunseishoin>

---

文生だより (文生書院メールマガジン)

毎月10日/25日発行

第二百十五号  
2020年9月25日

- 
- ◇メールマガジンをご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。
  - ◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。

---

【時間短縮営業のお知らせ】

弊社では新型コロナ拡大防止のため、お客様・社員の安全を考慮し、6月1日よりしばらくの間、営業時間を10:00~17:00に短縮させていただきます。

メール、FAX、インターネット、日本の古本屋、Amazonでのご注文は平常通りお受けしておりますのでどうぞご用命ください。

何卒ご理解の程お願い申し上げます。 代表取締役 小沼良成 2020年5月29日

◇ 目次

1. 刊行案内 城東区史稿【文生書院 復刻版】
2. 新着：海外の児童書

インゴールズビーの伝説 The Ingoldsby Legends  
ホビットの冒険 BILBO. EN HOBBITS AVENTYR  
クマのプーさん WINNIE-THE-POOH.  
チャーリーとチョコレート工場 CHARLIE AND THE CHOCOLATE FACTORY.

3. 新着古書  
【和古書 在庫品ニュース】《学生スポーツから見た競技記録》2020年9月号  
ヒマラヤ人と辺境（白水社）  
ヘディン探検紀行全集（白水社）  
岩倉具視関係文書（東京大学出版会）  
森信三著作集（実践社）
4. イベント・学会情報  
◇ しょうけい館  
戦後75年 3館連携企画展「未来へつなぐ 戦中・戦後の記憶」
5. インテリジェンス「Intelligence」【購読会員】へのお誘い
6. 文生書院【近刊情報】 新刊／復刻／販売委託品・刊行予定
7. 【古書の買い取りを致しています】

～ Facebook/Instagramで最新情報を発信しています。是非ご覧ください ～

<https://www.facebook.com/bunseishoin>  
<https://www.instagram.com/bunseishoin>

---

#### ◆ 刊行案内 城東区史稿【文生書院 復刻版】

---

■ 『城東区史稿』 復刻版 30部限定(番号入出版) 原本：昭和17年3月刊  
菊判 1040頁 上製本 ISBN978-4-89253-584-0 ¥38,000(税別)

1889年(明治22年)東京府は府下に東京市を設け旧15区の区域をもって市域としました。つまり、麴町区・神田区・日本橋区・京橋区・芝区・麻布区・赤坂区・四谷区・牛込区・小石川区・本郷区・下谷区・浅草区・本所区・深川区です。

1932年(昭和7年)隣接5郡82町村を編入。20区を新たに編成し、それまでの15区と合わせて35区体制へ移行しました。そして昭和18年(1943)7月1日、東京都制という法律によって、それまでの東京府と東京市を廃し、東京府の範囲に東京都が設置されました。

以下は昭和7年に新設された区で、括弧のある区は昭和22年の改正では継続されず各々練馬区、大田区、北区の区名で継続、又は既存の区へ編入された区です。

[旧荏原郡] - 品川区・目黒区・世田谷区・(荏原区)・(大森区)・(蒲田区)  
[旧豊多摩郡] - 渋谷区・中野区・杉並区・(淀橋区)  
[旧北豊島郡] - 豊島区・板橋区・荒川区・(滝野川区)・(王子区)  
[旧南足立郡] - 足立区  
[旧南葛飾郡] - 葛飾区・江戸川区・(向島区)・(城東区)

昭和7年改正で創設されましたが、区名が存続されなかった8区の内、蒲田区、淀橋区、王子区、向島区には区史が無く、滝野川区は昭和10年別冊：土地戸有者編がありますが、区史としては発刊されておりません。大森区は昭和14年、荏原区は昭和18年に区史が出ておりますが、ここでご案内いたします「城東区」が一番入手困難と思い復刻版を提供したいと思いました。

<https://www.bunsei.co.jp/original/reprint/jyotokushiko/>  
ホームページに一部写真、目次、詳細解説を掲載。

---

#### ◆ 新着：海外の児童書

---

##### 【新着：在庫品】

■ インゴールズビーの伝説 The Ingoldsby Legends ¥150,000(税別)  
Ingoldsby, Thomas; Rackham Arthur (illustrator)  
London & New York, 1907. 4to, Bound in vellum. Top edge gilt.

【新着：海外在庫品ニュース】詳細はご照会ください。mailto:info@bunsei.co.jp

■ ホビットの冒険 BILBO. EN HOBBITS AVENTYR  
JANSSON, Tove (illustrator); TOLKIEN, J. R. R.

[Translated by] Britt G. Halqvist. Orebro, Raben & Sjogren, 1962

■ クマのプーさん WINNIE-THE-POOH.  
MILNE, A. A.; SHEPARD, E. H. (illustrator).  
London, Methuen & Co., 1926

■ チャーリーとチョコレート工場 CHARLIE AND THE CHOCOLATE FACTORY.  
DAHL, Roald; SCHINDELMAN, Joseph (illustrator).  
New York, Alfred A Knopf, 1964

【在庫品】

■ アンデルセン「童話集」全2巻 ロンドン 1893年刊 140,000円 (税別)  
ANDERSEN, Hans Chrisian. Stories & Fairy Tales.  
Translated by H. Oskar Sommer.  
2 vols. London, George Allen. 1893. With 100 pictures by Arthur J. Gaskin.  
xi, 397p; xii, 426p. Decorated cloth, t. e. g. 14. 5x21cm. Some foxing,  
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-11/andersen/>

■ アン・アンダーソン コレクション Anderson, Anne. 760,000円 (税別)  
A Collection of Children Books illustrated and told by Anne Anderson  
Anderson, Anne. (1874-1930) 38点  
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-11/anderson/>

■ エドマンド・デュラック 挿絵本 2冊  
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-11/dulac/>

● クイラー・クーチ「眠れる森の美女」他選集 1910年刊 71,400円 (税別)  
(DULAC, Edmund) QUILLER-COUCH. A. T. The Sleeping Beauty and Other Fairy  
Tales. From the Old French. Including:  
Sleeping Beauty, Cinderella, Blue Beard and Beauty and the Beast.

● ハウスマン, L. 「アラビアン・ナイト物語」選集 第2版  
ロンドン 1907年 90,000円 (税別)  
(DULAC, Edmund) HOUSMAN, L.  
Stories from the Arabian Nights. Retold by Laurence Housman.  
Hodder and Stoughton Publishers, London. Second edition. November 1907.

■ キング、ジェシー・マリオン 挿絵本 2冊  
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-11/anderson/#JessieKing>

● How Cinderella was able to go to the ball. 150,000円 (税別)  
A Brochure written and illustrated in colour by Jessie M. King.  
London, G. T. Foulis & Company Limited. No date. [1924]. 56 pages.  
With 16 interesting brochures mounted on papers. 21×15.5cm.  
Illustrated board, small part tears. Spine and corner rubbed.

● Mummy's Bedtime Story Book. 180,000円 (税別)  
Illustrated by Jessie M. King. London, Cecil Palmer. No date [c1930].  
56 pages. with numerous  
coloured pictures. 29×22.5cm. Illustrated board.  
Spine and edge subbed. Inscription in pen on fly leaf dated Xmas 1930.

■ ドイツ語の児童書と絵本 3冊  
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-11/germanchildren/>

● Eschke, Ernst Adolf 36,000円 (税別)  
Abcbuch fur Taubstumme. Fourth revised edition.  
Berlin, Maurer, 1811. 93p. 16.5x10.5cm. Half leather bound. Marbled board.

● Eminescu, Mihail 45,000円 (税別)  
Mude Voglein. With four coloured illustrations by Ligia Macovei.  
Translated into German by Viktor Orendi-Homenau.  
Bukarest Jugendverlag. 1954. 26x26cm. 8 unpagged papers. Wrappers.

● Gnad, Milena 80,000円 (税別)  
Mein Herz gehort meinen Volkern. Ein Kaisermarchen.  
With 6 coloured illustrations by A. Malecki and F. Botgorschek.  
First edition. Wien, Seidel & Sohn, (1914). 7 unpagged sheets.



---

◆ 新着古書

- 【和古書 在庫品ニュース】《学生スポーツから見た競技記録》 2020年9月号  
文生書院在庫古書のうち、学生スポーツから見た競技記録に関する単行本をまとめました。※掲載品はほとんどが一点ものです。万一品切れの際はご容赦ください。  
野球 / 柔道 / サッカー / ラグビー / バレーボール / アメリカンフットボール / ソフトボール / テニス / ソフトテニス / 卓球 / バスケットボール / ハンドボール / ゴルフ / 自転車競技 / 剣道 / 相撲 / 拳法 / なぎなた / 弓道 / ライフル / 体操 / 水泳 / ボート / 陸上 / 駅伝 / マラソン / 体育連盟 / 国民体育大会 / オリンピック / など全378点。  
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/news/gakusei/>  
ホームページに一覧リスト掲載。PDF版もダウンロード可能。
  
- ヒマラヤ人と辺境（白水社）  
全7巻 白水社 昭50～昭51 【月報不揃 少ヤケ 少シミ】 3,500円（税別）  
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hide-718/>
  
- ヘディン探検紀行全集（白水社）  
全17巻 白水社 昭53～昭55 【月報つき 函背少破少スレ シミ】  
15,000円（税別）  
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hide-720/>
  
- 岩倉具視関係文書（東京大学出版会）  
全8巻 東京大学出版会 昭44～昭58 【印 貼込跡】 50,000円（税別）  
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hide-716/>
  
- 森信三著作集（実践社）  
全10巻 実践社 昭46 【少ヤケ】 65,000円（税別）  
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hide-710/>

---

◆ イベント・学会情報

■ しょうけい館 戦後75年 3館連携企画展「未来へつなぐ 戦中・戦後の記憶」

戦後、75年が経過し、戦争を体験し戦後を生き抜いてきた世代が少なくなってきました。

さまざまな苦勞と共に生きてこられた方の体験を、より多くの方々に理解していただくために、しょうけい館では毎年、全国各地で展示会を開催しています。

今年も、岩手県の盛岡市において10月2日(金)から11日(日)の日程で開催します。

本展では、戦場でけがを負った際に身に付けていた資料を中心に展示し、さまざまな障害を乗り越えようとした人々の姿を紹介します。

また、今回は昭和館、平和祈念展示資料館との連携開催となっており、東京の三館の展示を一挙にご覧いただける機会となっております。本ページに掲載しております新型コロナウイルス感染予防対策ガイドラインをご確認のうえ、お越しいただければ幸いです。

【会期】 令和2年10月2日(金)～11日(日) ※10月5日(月)は休室日

【会場】 盛岡市民文化ホール 展示ホール(マリオス4階)

〒020-0045 岩手県盛岡市盛岡駅西通2-9-1

【入場料】 無料

【開館時間】 10:00～17:00

【詳細はこちら】 <https://www.shokeikan.go.jp/letter/letter.html>

◎ しょうけい館ホームページ <https://www.shokeikan.go.jp/index.html>

---

◆ 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い

— Intelligence購読会員にご登録ください —

会費は年間3,000円です(会員資格はお振込確認から1年)。ご登録いただけますと以下特典をご利用いただけます。

● 購読会員登録の方には無料でプレゼント ●

『Intelligence 20号』 + 『20世紀メディア よもやま話』(あわせて4,950円相当)  
を送付するほか、各種特典を用意してございます。会費は年間3,000円です。  
詳細は <https://www.bunsei.co.jp/intelligence-koudoku/mem/>

『20世紀メディア よもやま話』《Intelligence20号刊行記念》【2020年4月刊】  
20世紀メディア研究所刊行 発売：文生書院 A5版 152頁 定価 ¥1,000 (税別)  
ISBN978-4-89253-639-7 Intelligence購読会員限定ブログ記事再録集  
<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/yomoyama/>

-----  
【『Intelligence』20号期分 購読会員特典】

- (1) 『Intelligence20号』 + 『20世紀メディアよもやま話』(あわせて4,950円相当)を、送料弊社負担でお送りいたします。※海外の場合は実費
- (2) 『Intelligence』バックナンバーを全号一割引でお買い上げいただけます(弊社に直接ご注文いただいた場合・私費でご購入の場合は送料無料)。
- (3) 会員専用ホームページで研究会のレジュメを閲覧いただけます。
- (4) Intelligence誌関係テーマの研究者よるブログを会員に限定で公開しております(月に一回程度の更新。タイトルは下記ご覧ください)。
- (5) 20世紀メディア研究所より、研究会の概要、新刊書など、研究の最新情報を満載したニューズレターをお送りいたします(毎月1回)
- (6) 20世紀メディア研究所主催の研究会でご発表、または『Intelligence』に論文をご投稿いただくには会員登録が必要です。

---

◆ 文生書院 【新刊情報】

■ 刊行物

20世紀メディアよもやま話《Intelligence20号刊行記念》 [20.04]  
<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/yomoyama/>  
Intelligence インテリジェンス 20号 [20.03]  
<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/int20/>  
日露戦争PHOTOクロニクル 新訂 [19.08]  
<https://www.bunsei.co.jp/original/publication/chro-ren/>  
富岡永洗口絵集 [19.05]  
<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/eisen/>

■ 復刻版

大陸画刊 第三期 [20.04]  
<https://www.bunsei.co.jp/original/reprint/tairikugakan/>  
選挙制度調査会議事速記録/選挙制度資料 昭和24~34年 DVD-ROM [20.2]  
<https://www.bunsei.co.jp/original/re-dvd/senkyo/>  
アメリカ映画(占領期を中心とした『キネマ旬報』後継誌 第3回) [19.11]  
<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/cine-america/>  
初期在北米日本人の記録 第四期 第九回配本 [19.01]  
[https://www.bunsei.co.jp/original/zaih/ejna/?\\_sin](https://www.bunsei.co.jp/original/zaih/ejna/?_sin)  
キネマ旬報・再建号(占領期を中心とした『キネマ旬報』後継誌 第2回) [18.11]  
<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/kinemaoccup/>

■ 委託品

『新青年』趣味 20号 特集：甲賀三郎『新青年』創刊100年 [20.5]  
<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/shinseinenn-syumi/>  
戦後教育史研究 33号 [20.03]  
<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/senkyousi/>  
日本学研究叢書 33号 TPP-日台加盟の影響と展望 [19.10]  
<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku/#33meisai>  
日本学研究叢書 32号 近代日本哲学と東アジア [19.6]  
<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku/#32meisai>  
日本学研究叢書 31号 宗教哲学の救済論 -後期田辺哲学の研究- [18.11]  
<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku/#31meisai>  
日本学研究叢書 29号 伊沢修二と台湾 [18.11]  
<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku/#29meisai>

---

◆ 【古書の買い取りを致しています】

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えください。検討後、段取り等々ご案内いたします。

弊社では常時ご相談をお待ちしております。  
もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。

『公共図書館様・大学図書館様』  
重複で所蔵されているご蔵書について、ご整理をお考えになられているようでしたらご相談ご一報ください。

詳しくはこちら  
<https://www.bunsei.co.jp/purchase>

- 
- ・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
  - ・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
  - ・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。
- 

文生書院のホームページ  
<https://www.bunsei.co.jp/>  
本郷村だより:文生書院のブログ  
<https://blog.bunsei.co.jp/>  
文生書院 Facebook  
<https://www.facebook.com/bunseishoin>  
文生書院 Twitter  
[https://twitter.com/oldbooks\\_bunsei](https://twitter.com/oldbooks_bunsei)  
文生書院 Instagram  
<https://www.instagram.com/bunseishoin>

---

文生だより（文生書院メールマガジン）

毎月10日/25日発行

第二百十四号  
2020年9月10日

- 
- ◇メールマガジンをご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。
  - ◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。
- 

#### 【時間短縮営業のお知らせ】

弊社では新型コロナ拡大防止のため、お客様・社員の安全を考慮し、6月1日よりしばらくの間、営業時間を10:00~17:00に短縮させていただきます。  
メール、FAX、インターネット、日本の古本屋、Amazonでのご注文は平常通りお受けしておりますのでどうぞご用命ください。  
何卒ご理解の程お願い申し上げます。 代表取締役 小沼良成 2020年5月29日

#### ◇ 目次

1. 国立国会図書館「カレントアウェアネス-R」に Airiti Library 記事掲載  
「Airiti Library」COVID-19対応支援【年内無料アクセス】
2. 次年(度)向け 大学図書館コンソーシアム連合:JUSTICE 採択データベース決定  
【新規タイトル】  
Airiti Library:台湾 E-Journal Collection  
Apabi 中国新聞データベース コアタイトル・セレクション  
【継続タイトル】  
エヴァンス America's Historical Imprints Series I : Evans, 1639-1800  
Wanfang 全雑誌・学位論文・学会報告 ダウンロードサービス  
People's Daily 人民日報データベース  
20世紀メディア情報データベース 占領期の雑誌・新聞情報:1945-1949
3. 新着古書  
明治職官沿革表 (原書房)  
地方財政統計年報 (クレス出版)  
正法眼蔵提唱録 (金沢文庫)  
セルパン:新文化 (アイアールディー企画)  
近現代におけるインテリジェンス・コレクション 441タイトル
4. イベント・学会情報  
◇ 佐野美術館:天才絵師・鱒崎英朋の美人画

- 朝日コレクション 明治・大正の木版口絵より  
◇ 昭和館：戦後75年特別企画写真展「東京情景―師岡宏次がみた昭和―」  
◇ 20世紀メディア研究所：第139回研究会のご案内（Zoom 開催）  
5. インテリジェンス「Intelligence」【購読会員】へのお誘い  
6. 文生書院【近刊情報】 新刊／復刻／販売委託品・刊行予定  
7. 【古書の買い取りを致しています】

～ Facebook/Instagramで最新情報を発信しています。是非ご覧ください ～

<https://www.facebook.com/bunseishoin>

<https://www.instagram.com/bunseishoin>

---

◆ 国立国会図書館「カレントアウェアネス-R」に Airiti Library 記事掲載

国立国会図書館「カレントアウェアネス-R」に <Airiti Library> COVID-19対応支援の記事が掲載されました。

「台湾・Airiti社、中国語の学術リソースのプラットフォーム“Airiti Library”を期間限定で無償提供：新型コロナウイルス感染症対応への支援」  
<https://current.ndl.go.jp/node/41655>

<Airiti Library (アリティ・ライブラリ)>

中国語の学術リソースに対する世界的な需要の急増を考慮し、Airiti Libraryは台湾と中国の学術リソースをプラットフォーム統合し、主に1991年以降の学術雑誌記事、学位論文の主要なフルテキスト・コンテンツを収録しました。これにより現在中国語の学術コミュニティで、最大の記事コレクションと最も完全な学術プラットフォームとなっています。

◆ COVID-19対応支援 年内無料アクセス ◆

この度Airiti社では、COVID-19対応支援としまして、“Airiti Library”を期間限定(2020年12月末迄)にて無償アクセス提供いたします。以下よりお申込みください。

[https://www.bunsei.co.jp/airiti\\_free/](https://www.bunsei.co.jp/airiti_free/)

無償アクセスは、ご機関様単位でのIPアドレスによるご利用となります(VPN/proxy方式にてリモートアクセス可能)。ご不明点等はお問い合わせください。手順等ご案内申し上げます。

◆ 利用可能データ(2020.7現在) ◆ 雑誌2,978,375編 / 学位論文189,072編

---

◆ 次年度向け 大学図書館コンソーシアム連合:JUSTICE 採択データベース決定

日本での研究活動に有益なデータベースとしてJUSTICE:大学図書館コンソーシアム連合に以下のタイトルが正式に採択されました。

通常価格から割引された特別価格/コンソーシアム特典などが適用されるほか、あらかじめ日本向け利用条件をコンソーシアムと協議・合意済みのため、図書館様の導入しやすい環境が整っています。

価格条件等は個別にお問い合わせください。(info@bunsei.co.jp 担当:小久保)

【新規タイトル】

- ◆ Airiti Library:台湾 E-Journal Collection  
台湾発行の人文社会・医薬理工など全分野のE-ジャーナルコレクション
- ◆ Apabi 中国新聞データベース コアタイトル・セレクション  
厳選した50の中国重要新聞から、さらに10タイトルを選択して契約可能

【継続タイトル】

- ◆ エヴァンス America's Historical Imprints Series I: Evans, 1639-1800  
17~18世紀アメリカの様々な側面をリサーチするための決定的に重要な資料
- ◆ Wanfang 全雑誌・学位論文・学会報告 ダウンロードサービス  
Wanfang Data 雑誌・論文・学会報告の全分野をポイントでPDFダウンロード
- ◆ People's Daily 人民日報データベース  
中国の代表的新聞。創刊から現在まで全てのテキストと紙面イメージを収録
- ◆ 20世紀メディア情報データベース 占領期の雑誌・新聞情報:1945-1949  
占領期日本のうち1945-1949年に発行された新聞・雑誌の記事データベース

JUSTICE 大学図書館コンソーシアム連合 (Japan Alliance of University Library Consortia for E-Resources: JUSTICE) は、日本の大学における教育・研究活動に必須である電子ジャーナルをはじめとした学術情報を、安定的・継続的に確保し

て提供するための活動を推進しています。

2020年6月1日時点：548大学図書館 参加（国立：87/公立：77/私立：369/その他：15）  
JUSTICEの詳細はこちら <https://www.nii.ac.jp/content/justice/>

---

## ◆ 新着古書

### ■ 明治職官沿革表

全7巻 原書房 昭53～昭54 【函少イタミ】 60,000円（税別）

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hidden-722/>

### ■ 地方財政統計年報

復刻版 全9巻（昭和31年度～昭和39年度）クレス出版 平8 【函イタミ】

70,000円（税別）

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hidden-726/>

### ■ 正法眼蔵提唱録

全12巻（34冊）金沢文庫 昭57～昭61 【函少イタミ 少シミ】

30,000円（税別）

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hidden-714/>

### ■ セルパン：新文化

国立国会図書館所蔵：復刻版 全40巻・別巻（1～14巻3号昭6～昭19）

アイアールデー企画 平10 【函欠 シミ 少イタミ】 200,000円（税別）

「セルパン」は昭和6年5月に創刊された月刊誌で、昭和16年4月から「新文化」と改題しました。刊行当初は、翻訳文芸・詩・小説・美術等の小冊子でスタートしましたが、昭和7年に入ると時事評論・海外事情を加えページも増え総合雑誌の形態となりました。それにつれて執筆者も多岐にわたり、政治・経済・教育面が増えて「軍縮特輯号」「義務教育問題臨時増刊号」「海外情報特輯号」などを組むようになりました。昭和14年8月号では全冊のうち7割をヒットラーの「我が闘争」の翻訳を収録しています。このころから文学色は薄らぎ欧米列強の動向を伝えています。戦争突入とともに東亜新秩序の建設に局限された記事となっていきます。昭和19年3月に発行所第一書房の廃業とともに廃刊となりました。

本復刻版は昭和前期の貴重な雑誌で戦争に至る過程を読み解くために不可欠な一次

原資料といえます。  
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hidden-724/>

### ■ 近現代におけるインテリジェンス・コレクション 441タイトル

A Collection of the Books on Intelligence

in Modern and Contemporary Times 441 titles

優れた外交官として名高い Alexander Cadogan卿は情報機関について「外交史のなかの失われた次元」といったことがあります。卿のいう通り、20世紀の国際関係史のなかでもこれほど誤解されている事柄はないでしょう。

長い間、アカデミックな研究者は情報機関の役割を無視するか、全く重要ではないものとして扱うことがほとんどでした。作家やジャーナリストは、その反対にしばしば情報機関をセンセーショナルに取り上げ、アカデミックな研究者はそのことにより、更に情報機関に真剣に扱うことをためらうようになっていたのです。

20世紀最後の四半世紀になって、情報戦のなかで幅広く活動していた3つの大国から、信頼に足る研究書が出てくるようになりました。その大国とは英米、旧ソ連邦です。このコレクションの主要な部分を占める当時の研究書により、政治史や国際関係史における情報機関の役割について私たちは理解を改めることになりました。

～Professor Christopher Andrew ケンブリッジ大学教授（現代史）

このコレクションは英国外務省旧蔵のものなど、絶版本や稀覯本を数点含み、また現在進められている研究の主要な部分を押さえた非常に貴重なコレクションです。

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-11/intellimodern/>

ホームページに詳細解説・全点リストを掲載。

---

## ◆ イベント・学会情報

### ■ 佐野美術館：天才絵師・緒崎英朋の美人画

一朝日コレクション 明治・大正の木版口絵より

緒崎英朋（ひれざき えいほう）（1880～1968）は美人画で人気を博した画家です。東京に生まれ17歳で浮世絵師・右田年英（みぎた としひで）に入門、日本画を展覧会に発表しつつやがて挿絵画家としての名を確立しました。

英朋が本領を發揮したのは小説や文芸雑誌の巻頭を飾る口絵でした。英朋は物語のヒロインの感情を繊細に描き出して読者を魅了し、明治・大正期の文学界を彩りました。

このたび英朋の生誕140年を機に、明治・大正期の口絵約3,500点を誇る朝日コレクションより、木版多色摺の口絵を中心に約100点を厳選し、挿絵原画や下図、関連作品等とともに画業をたどります。また鏗木清方(かぶらき きよかた)をはじめとする同時代の画家の木版口絵約50点をあわせて紹介します。木版口絵は、浮世絵版画の伝統に西洋絵画の感覚を取り入れた、鮮やかな配色と柔らかな陰影表現が見どころです。近代の彫(ほり)・摺師(すりし)が生み出した、精緻な美の世界をご堪能ください。

【会期】 令和2年9月5日(土)～令和2年10月25日(日)

【入館料】 一般・大学生1,100円 小・中・高校生550円

※土曜日は小中学生無料

※9月21日(月・祝) 敬老の日は65歳以上無料

※15名以上の団体は各2割引

【開館時間】 10:00～17:00(入館の受付は16:30まで)

【休館日】 木曜日

【主催】 佐野美術館、三島市、三島市教育委員会、静岡新聞社・静岡放送

【後援】 静岡県教育委員会

【協賛】 伊豆箱根鉄道株式会社

【特別協力】 太田記念美術館、弥生美術館

【詳細はこちら】 [https://www.sanobi.or.jp/exhibition/eiho\\_hirezaki\\_2020/](https://www.sanobi.or.jp/exhibition/eiho_hirezaki_2020/)

◎ 佐野美術館ホームページ <https://www.sanobi.or.jp/>

◎ 文生書院「朝日コレクション 明治・大正口絵作品集」データベースDVD

<https://www.bunsei.co.jp/original/digital-archive/kuchie/>

---

## ■ 昭和館：戦後75年特別企画写真展「東京情景－師岡宏次がみた昭和－」第2期

戦後75年の特別企画として、昭和初期から東京を撮り続けた写真家、師岡宏次(1914-1991)の作品を2期にわたってご紹介します。

東京芝区(現・港区)に生まれた師岡は、18歳になった昭和8年(1933)に写真家工藤孝へ弟子入りし、以来、およそ半世紀にわたり東京の姿を写し続けました。

懐かしきよき時代の東京、戦争に向かっていく東京、悲惨な敗戦下の東京、そして復興への道を歩む東京の表情をリアルに記録しています。それは同時代を歩んできた人びとの記録でもあります。

このたび昭和館では、次世代に残すべき貴重な資料としてこれらの作品を入手いたしました。

第1期(3月20日～7月12日)は戦前から終戦までの東京を、第2期(7月18日～12月20日)では終戦から復興へと向かう東京を写した作品を展示いたします。

東京2020オリンピックを契機として、変貌を遂げ続けている現在の東京とともに、昭和の東京に想いをめぐらせていただければ幸いです。

【会期】 第2期 令和2年7月18日(土)～12月20日(日)「焼けあとからの出発」

【会場】 昭和館2階ひろば(屋外)

【入場料】 無料

【詳細はこちら】 <https://www.showakan.go.jp/events/photo/index.html>

◎ 昭和館ホームページ <https://www.showakan.go.jp/>

---

## ■ 20世紀メディア研究所：第139回研究会のご案内(Zoom開催)

【日時】 9月26日(土曜日)午後2時30分～5時00分

【発表者】 テーマ

・【発表者】 吉田則昭(目白大学)

・【討論者】 小林昌樹(国立国会図書館)

「橘経雄旧蔵資料にみる自由出版協会－2つの出版団体と占領期出版史－」

・劉茜(早稲田大学大学院政治学研究科・ジャーナリズムコース博士後期課程)

「『大楚報』にみる日中戦争期の占領地におけるジャーナリズムの展開」

参加費は無料です。ご参加いただくにあたってオンライン会議用のアプリZoomウェビナーを使用致します。つきましては、今回は事前の申し込みをして頂く必要があります。

#### ◇申し込み方法

1. 参加をご希望の方は、20世紀メディア研究所の公式問い合わせメールアドレス [m20th@list.waseda.jp](mailto:m20th@list.waseda.jp) まで、ご氏名・ご所属を記してメールで申し込んで下さい。申し込み締め切りは、9月26日（土）13時（東京時間）となります。
2. 申し込み頂いた方には、9月26日（土）14時までに、事務局よりZoomウェビナーに接続するためのURLを送付いたします。  
※事前にZoomホームページより無料登録でアプリをダウンロードしていただきますと接続がスムーズと思います。  
【詳細は下記ホームページをご確認下さい】

◎ 20世紀メディア研究所 ホームページ <http://www.waseda.jp/prj-m20th/>

---

#### ◆ 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い

---

— Intelligence購読会員にご登録ください —

会費は年間3,000円です（会員資格はお振込確認から1年）。ご登録いただけますと以下特典をご利用いただけます。

#### ● 購読会員登録の方には無料でプレゼント ●

『Intelligence 20号』 + 『20世紀メディア よもやま話』（あわせて4,950円相当）を送付するほか、各種特典を用意してございます。会費は年間3,000円です。  
詳細は <https://www.bunsei.co.jp/intelligence-koudoku/mem/>

『20世紀メディア よもやま話』《Intelligence20号刊行記念》【2020年4月刊】  
20世紀メディア研究所刊行 発売：文生書院 A5版 152頁 定価 ¥1,000（税別）  
ISBN978-4-89253-639-7 Intelligence購読会員限定ブログ記事再録集  
<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/yomoyama/>

---

#### 【『Intelligence』20号期分 購読会員特典】

- (1) 『Intelligence20号』 + 『20世紀メディアよもやま話』（あわせて4,950円相当）を、送料弊社負担でお送りいたします。※海外の場合は実費
- (2) 『Intelligence』バックナンバーを全号一割引でお買い上げいただけます（弊社に直接ご注文いただいた場合・私費でご購入の場合は送料無料）。
- (3) 会員専用ホームページで研究会のレジュメを閲覧いただけます。
- (4) Intelligence誌関係テーマの研究者によるブログを会員に限定で公開しております（月に一回程度の更新。タイトルは下記ご覧ください）。
- (5) 20世紀メディア研究所より、研究会の概要、新刊書など、研究の最新情報を満載したニューズレターをお送りいたします（毎月1回）
- (6) 20世紀メディア研究所主催の研究会でご発表、または『Intelligence』に論文をご投稿いただくには会員登録が必要です。

---

#### ◆ 文生書院 【新刊情報】

---

##### ■ 刊行物

20世紀メディアよもやま話《Intelligence20号刊行記念》 [20.04]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/yomoyama/>

Intelligence インテリジェンス 20号 [20.03]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/int20/>

日露戦争PHOTOクロニクル 新訂 [19.08]

<https://www.bunsei.co.jp/original/publication/chro-ren/>

富岡永洗口絵集 [19.05]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/eisen/>

##### ■ 復刻版

大陸画刊 第三期 [20.04]

<https://www.bunsei.co.jp/original/reprint/tairikugakan/>

選挙制度調査会議事速記録/選挙制度資料 昭和24~34年 DVD-ROM [20.2]

<https://www.bunsei.co.jp/original/re-dvd/senkyo/>

アメリカ映画（占領期を中心とした『キネマ旬報』後継誌 第3回） [19.11]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/cine-america/>

初期在北米日本人の記録 第四期 第九回配本 [19.01]

[https://www.bunsei.co.jp/original/zaih/ejna/?\\_sin](https://www.bunsei.co.jp/original/zaih/ejna/?_sin)

##### ■ 委託品

『新青年』趣味 20号 特集：甲賀三郎『新青年』創刊100年 [20.5]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/shinnseinenn-syumi/>  
戦後教育史研究 33号 [20.03]  
<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/senkyousi/>  
日本学研究叢書 33号 T P P - 日台加盟の影響と展望 [19.10]  
<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku/#33meisai>  
日本学研究叢書 32号 近代日本哲学と東アジア [19.6]  
<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku/#32meisai>

---

◆【古書の買い取りを致しています】

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えてください。検討後、段取り等々ご案内いたします。弊社では常時ご相談をお待ちしております。もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。

『公共図書館様・大学図書館様』  
重複で所蔵されているご蔵書について、ご整理をお考えになられているようでしたらご相談ご一報ください。

詳しくはこちら  
<https://www.bunsei.co.jp/purchase>

- 
- ・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
  - ・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
  - ・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。

---

文生書院のホームページ  
<https://www.bunsei.co.jp/>  
本郷村だより:文生書院のブログ  
<https://blog.bunsei.co.jp/>  
文生書院 Facebook  
<https://www.facebook.com/bunseishoin>  
文生書院 Twitter  
[https://twitter.com/oldbooks\\_bunsei](https://twitter.com/oldbooks_bunsei)  
文生書院 Instagram  
<https://www.instagram.com/bunseishoin>

---

文生だより（文生書院メールマガジン）

毎月10日/25日発行

第二百十三号  
2020年8月27日

- 
- ◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。
  - ◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。

---

【時間短縮営業のお知らせ】

弊社では新型コロナ拡大防止のため、お客様・社員の安全を考慮し、6月1日よりしばらくの間、営業時間を10:00~17:00に短縮させていただきます。メール、FAX、インターネット、日本の古本屋、Amazonでのご注文は平常通りお受けしておりますのでどうぞご用命ください。何卒ご理解の程お願い申し上げます。 代表取締役 小沼良成 2020年5月29日

◇ 目次

1. <特集 英国>

【和古書 在庫品ニュース】

《英国史》2020年8月号

【文生書院 復刻版・出版物】

英国議会資料：日本 1900-1914/16



Poor Law Commissioners / Poor Law Board. Annual Reports  
Indexes British Parliamentary Papers [CD-ROM]  
御雇外国人ヘンリー・ダイアー

【洋古書 在庫品】

PDF洋書目録《テーマ：女性，旅，日本》

~~~~

「Illustrated London News」原葉コレクション 二種

「PUNCH」イギリスの週刊風刺雑誌

「The Scout」ボーイ・スカウトの雑誌

「Notes and Queries」英語・英文学・辞書編集・歴史・古書に関する情報

「THE GENTLEMAN'S MAGAZINE」世界の総合文芸誌の原点

~~~~

ジョージ・ライランズ旧蔵【シェイクスピア及び演劇関連】コレクション

1862年 ロンドン万国博覧会 工芸・彫刻傑作選

マリー・ストープス コレクション Marie Stopes [1880-1958]

英国中等学校史コレクション

~~~~

英国議会上院・下院議会日誌 Journal of the House of Commons / Lords

英国議会庶民院・競争委員会報告書 Competition Commission Reports

英国自由党機関誌2種 The Liberal Magazine / Pamphlets and Leaflets

英国地方自治研究誌 Justice of the Peace

スコットランド民事控訴院判例集 Scotland. Court of Session Cases

~~~~

英国の書籍販売業・出版業500年史 一カクストンから現代まで

[チャールズ・ダヴェナント] 国庫歳入論及び英国貿易論

英国鉄道コレクション RAILWAY

2. インテリジェンス「Intelligence」【購読会員】へのお誘い
3. 文生書院 【近刊情報】 新刊／復刻／販売委託品・刊行予定
4. 【古書の買い取りを致しています】

～ Facebook/Instagramで最新情報を発信しています。是非ご覧ください ～

<https://www.facebook.com/bunseishoin>

<https://www.instagram.com/bunseishoin>

---

◆ <特集. 英国>

---

【和古書 在庫品ニュース】

■ 《英国史》2020年8月号

文生書院在庫古書のうち、英国史に関する単行本をまとめました。特設ページを開設しましたので、ご案内させていただきます。全338点。

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/news/eikoku/>

※掲載品はほとんどが一点ものです。万一品切れの際はご容赦ください。

---

【文生書院 復刻版・出版物】

■ British Parliamentary Papers <Area Studies> JAPAN 1900-1914/16

英国議会資料：日本 1900-1914/16

Folio版 全7巻 クロス装製本 ISBN 978-4-89253-112-5 ¥240,000 [本体]

この度の国立民族学博物館・地域研究企画交流センター編による「JAPAN 1900-1914/16」は、同博物館が所蔵する英国議会報告書のオリジナル資料により、日英同盟の締結、日露戦争、第一次世界大戦にいたる激動の時代の、我が国がおかれた状況を検証すると同時にIrish University Pressの資料を補完するものとして極めて重要な資料集と申せましょう。

<https://www.bunsei.co.jp/original/reprint/bppjapan/>

- ・ Poor Law Commissioners. Annual Reports  
British Parliamentary Papers 1st.-14th., 1835-1848 (all publ)  
・ Poor Law Board. Annual Reports  
British Parliamentary Papers 1st.-23th., 1848-1870/71 (all publ)  
B5版 製本済 400,000円 (税別)

■ Indexes British Parliamentary Papers [CD-ROM]

House of Commons 1801-1944/45 House of Lords 1801-1922

英国議会資料（ブルーブック）総索引 CD-ROM 版。英国両院を含めた世界初の総索引集。会期毎索引、項目索引、人名索引のカテゴリーからなり、全文検索が可能。使用マニュアル付・簡易包装。  
対応環境 Windows XP (32bit版) 90,000円（税別）

- 『御雇外国人ヘンリー・ダイアー』  
—近代（工業）技術教育の父：初代東大都検（教頭）の生涯—  
北政巳 著 ISBN978-4-89253-369-3 3,000円（税別）  
A5版 228頁 Board装製本・カバー付・クリーム色 中性紙使用  
<https://www.bunsei.co.jp/original/published-book/henry/>  
【関連資料】  
『第八代エルギン伯爵と幕末日本』  
—日英条約と日本でのスコットランド人ディアスポラ研究—  
北政巳 著 四六版・280頁 2,900円（税別） ISBN 978-4-89253-578-9  
<https://www.bunsei.co.jp/original/published-book/ergin/>

---

## 【洋古書 在庫品】

- PDF洋書目録《テーマ：女性，旅，日本》  
第1回【女性】2018年11月（女性・女子・家政等）PDF 2.4MB  
第2回【旅】2018年12月（旅行・鉄道・万博・布教・郵便等）PDF 2.6MB  
第3回【日本】2019年5月（日本等）PDF 3.0MB  
<https://www.bunsei.co.jp/recomend/yousyo/>  
~~~~~
- 「Illustrated London News」原葉コレクション 二種
・ワーグマンが世界に発信した「幕末・維新期の日本とアジア」
横浜で漫画雑誌「JAPAN PUNCH」を創刊したことで著名な Charles Wirgmanチャールズ・ワーグマン（1832-1891）の「日本・中国・香港・フィリピン」に関する挿絵・図版180枚（Illustrated London Newsの原葉）のコレクションです。
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-11/wirgman/>
・“ヴィクトリア朝期の子ども達” 図版コレクション
「GRAPHIC」と「THE ILLUSTRATED LONDON NEWS」に掲載された可愛らしいヴィクトリア朝期の子ども達の図版200枚です。1855年から1900年までのもので、16枚のカラー版を含みます。
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-11/victorian/>
- 「PUNCH」イギリスの週刊風刺雑誌
ヘンリー・メイヒュー、マーク・レモン、エビネザー・ランデルズ等によって1841年に創刊されたイギリスの週刊風刺漫画雑誌です。
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-11/punch/>
ホームページに書影、挿絵を掲載。
- 「The Scout」Founded by General Baden-Powell. Years 1908-1964
イギリスの「ボーイ・スカウト」の創立者であるロバート・ベーデン＝パウエル Robert Baden-Powell 卿により発行された雑誌の稀有なセットです。
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-11/scout/>
ホームページで収録イラスト・写真を公開しています。
- 「Notes and Queries」英語・英文学・辞書編集・歴史・古書に関する情報
A Medium of Intercommunication for literary men, general readers, etc.
英語・英文学・辞書編集・歴史・古書蒐集に関する情報を満載
(1) 1st. Series-6th. Series 1849-1885, General Index Series 1/2/3, 4/5/6 74冊
(2) 9th. Series-10th. Series 1898-1909, General Index Series 9, 10 26冊
1849年にイギリスで創刊。南方熊楠が熱心に投稿したことで知られます。
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-11/nandq/>
ホームページに表紙・一部内容画像を掲載。
- 「THE GENTLEMAN'S MAGAZINE」世界の総合文芸誌の原点
and Historical Chronicle or Monthly Intelligencer
Vols. 1-103. London, 1731-1833. (all publ.).
本誌は18世紀-20世紀における科学・系図学・伝記・旅行・地方史・法律・評論・詩・議事録に関する偉大な知識の宝庫として知られています。
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-11/gm/>
ホームページに詳細・画像を掲載。

~~~~~

■ ジョージ・ライランズ旧蔵【シェイクスピア及び演劇関連資料】コレクション  
本コレクションは、1999年に98歳の高齢で逝去された、イギリスの高名なシェイクスピア学者で、且つシェイクスピア劇の演出家として知られたジョージ・ライランズ氏の旧蔵コレクション「シェイクスピア及び演劇関連資料」です。  
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-11/rylands/>  
ホームページにスタンレー・ウエルズ氏の推薦文、明細リスト掲載。

■ ウェアリング, J.B. 編著 『1862年 ロンドン万国博覧会 工芸・彫刻傑作選』  
全3巻 ロンドン 1863年刊 [彩色石版刷301枚付] 豪華特装本  
WARING, John Butley (Selected and described): MASTERPIECES OF INDUSTRIAL ART AND SCULPTURE AT THE INTERNATIONAL EXHIBITION, 1862.  
ジョン・バトレイ・ウェアリング(1823-1875)は1862年ロンドン万国博覧会の建築ガラス、陶器、家具、ジュエリーや彫金の分野の展示主催者として活躍しました。本書は彼が編纂したその時の記録で301枚に及ぶ彩色石版刷を含む超豪華本です。  
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-11/waring/>  
ホームページに書影、一部図版を掲載。

■ マリー・ストープス コレクション Marie Stopes [1880-1958]  
自筆書簡・献呈本・旧蔵書(署名入り・蔵書票付き)・初版本・改訂版・翻訳本・翻訳本改訂版・クリスマスカード・ストープス研究書・伝記 141タイトル  
マリー・ストープス Marie Stopes(1880-1958)は20世紀に活躍した最も重要な女性の一人と言える。『結婚愛』("Married Love":1918年)を著し、現在では一般に普及した避妊の権利を推進、バース・コントロールのクリニックを開設するなど、イギリスで最初の性に関するカウンセラーであった。  
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-11/mariestopes/>

■ 英国中等学校史コレクション 125 items [1856-1978]  
本コレクションは、英国における中等学校・高等学校に関する個々の学校の歴史書を集めたものです。地域的には広範囲にわたると思います。女子校もPublic Schoolも含まれております。125冊中80数冊に学校の徽章が刻印された製本が見受けられましたので、此処に紹介申し上げます。  
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-11/hide-236/>  
ホームページに徽章、一部タイトルを掲載

~~~~~

■ 英国議会上院・下院議会日誌 Journal of the House of Commons / Lords
I: Journals of the House of Commons
Vols. 1-113. London, 1547-1858 (in 114 vols),
with general index to vols. 1-55 (1547-1800) in 6 vols.
With: House of Commons Reports.
Vols. 1-15. London, 1715-1801 with index, in 16 vols.
II: Journals of the House of Lords
Vols. 1-90. London, 1509 (1510)-1858.,
with general index covering years 1509 (1510)-1833
in 5 volumes, bound in 4.
Together 230 volumes. Large folio, uniformly bound
in contemporary half calf. A few volumes neatly rebacked.
「庶民院議事日誌」は、18世紀以前の議会の中心的記録で、議会に提出されたレポートのなかで印刷命令を受けていないレポートも収められているため、極めて貴重な記録となっています。ご案内のセットは、1547年から1858年までのフォリオ判のオリジナル版の議事日誌で索引が付いています。
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-11/greatbritainparliament/>
ホームページに詳細・一部現物画像を掲載。

■ 英国議会庶民院・競争委員会報告書 Competition Commission Reports
United Kingdom. House of Commons :
Formerly: Monopolies and Mergers Commission Reports.
No. 1-443 (May, 1950 - August, 2000) Original edition. Paper bound set.
非常に入手が困難な「英国議会・競争委員会」初号からの希少なセットです。本コレクションは欧米における「独占禁止・公正取引・企業合併」等に関係するオリジナル資料です。研究者にとっては第一級の資料と存じます。
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-11/competition/>
ホームページに詳細解説を掲載。

■ 英国自由党機関誌2種 The Liberal Magazine / Pamphlets and Leaflets
英国自由党出版局の刊行物で、丁度ウィンストン・チャーチルが入党した年代から世界第一次大戦期に及ぶ時代の資料で、貴重なものが含まれております。我が国の研究機関における所蔵は極めて少ない史料です。
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-11/liberal/>
ホームページに書誌、書影を掲載

■ 英国地方自治研究誌 Justice of the Peace
Vols. 1-146, London, 1837 - 1982. With: Vols. 67-135, London, 1903-1971
Published under various titles such as:
Justice of Peace Reports: Justice of the Peace and Local Government Review;
and county, Borough, Poor Law Union, and Parish Law Recorder.
Mostly bound in cloth. Few volumes in various binding. Total 213 volumes.
本誌は1837年の創刊から、行政と刑事法廷に関する法律の全ての面を継続的に報告しました。それはイングランドとウェールズで最も古い法律雑誌であり、管区内で司法制度を担う人々に読まれました。特に、英国の地方自治体における福祉、貧困などに関連する優れた資料として高く評価されています。標記の様に完全な揃いを所蔵する我国の研究機関は少ない様です。
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-11/jp/>

■ スコットランド民事控訴院判例集 Scotland. Court of Session Cases [洋書]
[Vols. 1-31]. Edinburgh, 1906-1937 Cloth bound set. Various binding.
スコットランド民事控訴院は、スコットランドの民事事件を扱う最高裁判所で第一審裁判所と控訴裁判所を兼ねている。エディンバラ州議事堂の一箇所だけにあります。本判例集の我国における所蔵は極めて少ないものです。
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-11/scotland-2/>
ホームページに書影を掲載。

~~~~~ ~~~~~ ~~~~~ ~~~~~

■ 英国の書籍販売業・出版業500年史 -カクストンから現代まで-  
Bookselling and Publishing in Britain from Caxton to recent times.  
five hundred year history.  
An unique collection of 1,091 items collected by Mr. Chris Kohler.  
ウィリアム・カクストン(1422頃-1492)から現代までの、イギリスにおける出版と書籍商の歴史に関する1,091点に及ぶコレクションです。イギリスの一流古書籍商として著名なChris Kohler氏が個人の研究資料として収集したものです。  
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-11/bookselling/>  
ホームページに明細リスト・一部現物画像を掲載。

■ [チャールス・ダヴェナント] 国庫歳入論及び英国貿易論  
DAVENANT, Charles.  
Discourse on the Publick Revenues and on the Trade of England.  
In two parts. First edition. London, Knapton, 1698. Bound in 1 volume.  
Pt. 1. xii, 279, 1 eratta, 62, 2 advertisements, 3 folding tables.  
Pt. 2. vi, 434, 64, 1 folding table.  
Contemporary calf, raised bands. (Top edge slightly Cracked, but sound.).  
[ Wing D306; Goldsmith 3523; Kress 2074 ]  
チャールス・ダヴェナント(1656-1714)はイギリスの経済学者・行政官。本書は彼の代表的著作。重商主義的立場をとったが、一国の経済的發展にとっては貿易の自由が必要であることを唱えた。  
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-11/classicecono/>  
ホームページに書影を掲載

■ 英国鉄道コレクション RAILWAY  
Interesting Collection of the Books on the History of Railway and Train,  
with profuse illustrations ( mostly photographs )  
198 books, published in years 1905-1985.  
鉄道・蒸気機関車等に関するコレクション。夥しい数の写真を収載する図鑑に類する本や鉄道史に関する文献多数保存状況も良好です。主に内容は英国が中心です。  
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-11/railway/>  
ホームページに198点の明細リスト、現物写真を掲載。

---

◆ 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い

-- Intelligence購読会員にご登録ください --

会費は年間3,000円です（会員資格はお振込確認から1年）。ご登録いただけますと以下特典をご利用いただけます。

● 購読会員登録の方には無料でプレゼント ●

『Intelligence 20号』+『20世紀メディア よもやま話』（あわせて4,950円相当）を送付するほか、各種特典を用意してございます。会費は年間3,000円です。詳細は <https://www.bunsei.co.jp/intelligence-koudoku/mem/>

『20世紀メディア よもやま話』《Intelligence20号刊行記念》【2020年4月刊】  
20世紀メディア研究所刊行 発売：文生書院 A5版 152頁 定価 ¥1,000（税別）  
ISBN978-4-89253-639-7 Intelligence購読会員限定ブログ記事再録集  
<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/yomoyama/>

【『Intelligence』20号期分 購読会員特典】

- (1) 『Intelligence20号』+『20世紀メディアよもやま話』（あわせて4,950円相当）を、送料弊社負担でお送りいたします。※海外の場合は実費
- (2) 『Intelligence』バックナンバーを全号一割引でお買い上げいただけます（弊社に直接ご注文いただいた場合・私費でご購入の場合は送料無料）。
- (3) 会員専用ホームページで研究会のレジュメを閲覧いただけます。
- (4) Intelligence誌関係テーマの研究者によるブログを会員に限定で公開しております（月に一回程度の更新。タイトルは下記ご覧ください）。
- (5) 20世紀メディア研究所より、研究会の概要、新刊書など、研究の最新情報を満載したニューズレターをお送りいたします（毎月1回）
- (6) 20世紀メディア研究所主催の研究会でご発表、または『Intelligence』に論文をご投稿いただくには会員登録が必要です。

---

◆ 文生書院 【新刊情報】

■ 刊行物

20世紀メディアよもやま話《Intelligence20号刊行記念》 [20.04]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/yomoyama/>

Intelligence インテリジェンス 20号 [20.03]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/int20/>

日露戦争PHOTOクニクル 新訂 [19.08]

<https://www.bunsei.co.jp/original/publication/chro-ren/>

富岡永洗口絵集 [19.05]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/eisen/>

■ 復刻版

大陸画刊 第三期 [20.04]

<https://www.bunsei.co.jp/original/reprint/tairikugakan/>

選挙制度調査会議事速記録/選挙制度資料 昭和24~34年 DVD-ROM [20.2]

<https://www.bunsei.co.jp/original/re-dvd/senkyo/>

アメリカ映画（占領期を中心とした『キネマ旬報』後継誌 第3回） [19.11]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/cine-america/>

初期在北米日本人の記録 第四期 第九回配本 [19.01]

[https://www.bunsei.co.jp/original/zaih/ejna/?\\_sin](https://www.bunsei.co.jp/original/zaih/ejna/?_sin)

■ 委託品

『新青年』趣味 20号 特集：甲賀三郎『新青年』創刊100年 [20.5]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/shinnseinenn-syumi/>

戦後教育史研究 33号 [20.03]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/senkyousi/>

日本学研究叢書 33号 T P P - 日台加盟の影響と展望 [19.10]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku/#33meisai>

日本学研究叢書 32号 近代日本哲学と東アジア [19.6]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku/#32meisai>

---

◆ 【古書の買い取りを致しています】

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えてください。検討後、段取り等々ご案内いたします。弊社では常時ご相談をお待ちしております。もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただく

こともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。

『公共図書館様・大学図書館様』

重複で所蔵されているご蔵書について、ご整理をお考えになられているようでしたらご相談ご一報ください。

詳しくはこちら

<https://www.bunsei.co.jp/purchase>

- 
- ・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
  - ・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
  - ・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。
- 

文生書院のホームページ

<https://www.bunsei.co.jp/>

本郷村だより:文生書院のブログ

<https://blog.bunsei.co.jp/>

文生書院 Facebook

<https://www.facebook.com/bunseishoin>

文生書院 Twitter

[https://twitter.com/oldbooks\\_bunsei](https://twitter.com/oldbooks_bunsei)

文生書院 Instagram

<https://www.instagram.com/bunseishoin>

---

文生だより（文生書院メールマガジン）

第二百十二号

2020年8月14日

毎月10日/25日発行

- 
- ◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。
  - ◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。
- 

※現在、夏期休暇を交替で取らせて頂いておりますため少人数で営業しております。そのためご注文から在庫の案内や発送まで数日遅れますこともあるかも知れません。ご不便をお掛けして誠に申し訳ございませんが、何卒、ご理解のほどよろしくお願い申し上げます。

◇ 目次

1. 新着古書

在庫品ニュース《鉄道線路・運輸・交通》 2020年8月号

鉄道運送要覧

A PICTORIAL OUTLINE OF MANCHURIA 1939

北寧鐵路沿線經濟調査報告

駅勢一班（復刻版）

帝国鉄道発達史（復刻版）

昭和期鉄道史資料（日本經濟評論社）

露文 東清鉄道建設写真帳

ツーリスト・ライブラリー・シリーズ

英国鉄道コレクション RAILWAY

2. イベント・学会情報

◇ 昭和館 戦後75年特別企画展「占領から独立までの軌跡 1945-1952」

◇ しょうけい館 夏の企画展「車いすと戦傷病者」

◇ 横浜開港資料館 横浜市新市庁舎完成記念 令和2年度第1回企画展示

「町会所から市役所へ—古地図と古写真に見る横浜の歩み—」

◇ 太田記念美術館「月岡芳年 血と妖艶」

3. インテリジェンス「Intelligence」【購読会員】へのお誘い

4. 文生書院【近刊情報】新刊／復刻／販売委託品・刊行予定

5. 【古書の買い取りを致しています】

～ Facebook/Instagramで最新情報を発信しています。是非ご覧ください ～

<https://www.facebook.com/bunseishoin>

◆ 新着古書

- 在庫品ニュース《鉄道線路・運輸・交通》2020年8月号  
文生書院在庫古書のうち、鉄道線路・運輸・交通に関する物をまとめました。  
特設ページを開設しましたので、ご案内させていただきます。  
鉄道線路・運輸・交通 562点  
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/list/railway-2/>  
※掲載品はほとんどが一点ものです。万一品切れの際はご容赦ください。
- 鉄道運送要覧  
全国運輸聯合会 第1～6編 (6冊) A5判 大元～大4 543+575+465+551+663+690p  
改装本 少ヤケ 90,000円 (税別)  
第1篇東海道本支線・第2篇中央及関西本支線・第3篇北陸及信越本支線  
第4篇東北奥羽本支線・第5篇東北常磐水戸両毛岩越総武房総諸線  
第6篇山陰山陽本支線並讃岐徳島線  
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hidden-474/>
- A PICTORIAL OUTLINE OF MANCHURIA 1939  
松本 豊三／編 南満州鉄道株式会社／発行 昭14 118p B5 100,000円 (税別)  
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-01/manchuria/>
- 北寧鐵路沿線經濟調査報告  
北寧鐵路管理局 編 Nos. 1～6 (6冊) 民国25～26年 (昭和16～17)  
2122頁 26cm 【印 少イタミ】 120,000円 (税別)  
京哈線は1881年 (光緒7年) 6月に中国人が初めて建設を開始した鉄道路線、唐胥線 (中国語版) を東西へそれぞれ延長して完成した。1901年 (光緒27年) に北京正陽門まで、1911年 (宣統3年) に瀋陽総駅まで開通した。哈大線との重複区間に関しては東清鉄道を参考されたし。北京－瀋陽 (奉天) 間は京奉線と呼ばれていたが、満州国成立に伴い北京－山海関間を北寧線、山海関－瀋陽間を奉天線と改称した。  
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-01/manchuria-3/>
- 駅勢一班 (復刻版)  
南満洲鉄道株式会社運輸課 (1913年/1916年) 全6冊:上製本5冊 80,000円 (税別)  
<https://www.bunsei.co.jp/original/reprint/ekisei/>
- 帝国鉄道発達史 (復刻版)  
帝国鉄道発達史編纂部編 (大正11年:1922年) 東京 25,000円 (税別)  
<https://www.bunsei.co.jp/original/reprint/teikokutetsudo/>
- 昭和期鉄道史資料 (日本経済評論社)  
全45巻 (鉄道省年報/鉄道統計資料/鉄道統計/国有鉄道陸運統計)  
日本経済評論社 平2～平4 【箱スレ 小口少シミ】 600,000円 (税別)  
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hidden-591/>  
※ 明治期・大正期も在庫ございます。ご照会ください。
- 露文 東清鉄道建設写真帳  
Album showing construction of the Chinese Eastern Railway.  
[К В Ж Д:中国東方鉄道株式会社] <大判 日露戦争開戦直前に発行されたもの>  
Published by Fisher in Moscow in 1904  
4 pages + 206 pages. Size:横開き大型本 50cm × 66cm  
本書には鉄道建設に伴う、土木、橋梁、トンネル、船(バイカル湖)、線路、駅ばかりでなく都市建設に伴う、建造物、更に文化財、古建築、町並み、中国人の風俗、習慣、生活等々の写真が掲載されております。また鉄道建設に関係したロシア人のポートレート類も多数含んでおります。特に、大連、旅順、奉天等の写真は豊富に掲載されております。  
全体で206頁にわたり、写真がふんだんにあるだけでなく、各写真にはロシア語によるキャプションが書かれており、要所要所に地図等も記載されております。紙自体は非常に厚手の紙が使用されております。インクは多数の色が使用されており、極く一部セピア系の色は多少見にくくなっておりますが、不鮮明というわけではありません。  
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-08/toshin/>

## ■ Tourist Library

Board of Tourist Industry, Japanese Government Railways.

国際観光協会編：ツーリスト・ライブラリー・シリーズ

1～40号 昭9～昭17 160,000円（本体）

財団法人国際観光協会が日本観光の海外宣伝のために外国人向けに日本文化を紹介するために制作したものです。鈴木大拙、野口米次郎、長谷川如是閑などの執筆陣によるすぐれた内容が特徴です。

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-11/touristlibrary/>

## ■ 英国鉄道コレクション RAILWAY

Interesting Collection of the Books on the History of Railway and Train,  
with profuse illustrations (mostly photographs)

198 books, published in years 1905-1985.

鉄道・蒸気機関車等に関するコレクション。夥しい数の写真を収載する図鑑に類する本や鉄道史に関する文献多数保存状況も良好です。主に内容は英国が中心です。

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-11/railway/>

ホームページに198点の明細リスト、現物写真を掲載。

---

## ◆ イベント・学会情報

---

### ■ 昭和館 戦後75年特別企画展「占領から独立までの軌跡 1945-1952」

- 【主催】 昭和館（厚生労働省委託事業）
- 【後援】 千代田区、千代田区教育委員会
- 【会期】 令和2年7月18日（土）～9月6日（日）
- 【会場】 昭和館3階 特別企画展会場
- 【入場料】 無料
- 【開館時間】 10時～17時30分（入館は17時まで）
- 【休館日】 毎週月曜日（8月10日は開館、11日は休館）
- 【開催主旨】

昭和20年（1945）、この年を境に日本人の価値観は大きく変容します。同年8月15日正午、ラジオから流れる玉音放送により敗戦を告げられた日本国民は、戸惑いと生活苦を抱えながら、「復興」にむけて歩み始めました。しかし、家族を亡くし、住む家と財産を失い、食糧と物資が不足する過酷な状況の中で、自力で「復興」を成し遂げることは困難を極めます。

同年9月2日、降伏文書への調印後、日本は連合軍の占領下に置かれ、GHQによる指導のもと、「非軍事化」と「民主化」を掲げた政策と「復興」が推し進められました。さらには混沌とした日本社会に新しい秩序が築かれ、国民生活は大きく変容していきました。

本展では、終戦から昭和27年4月28日にサンフランシスコ平和条約が発効し、日本が独立を果たすまでの6年8ヶ月間、いわゆる占領期を中心に、戦後日本の社会や生活、文化の移り変わりを紹介します。

#### 【展示構成】

プロローグ 昭和20年8月15日

#### I 占領と改革のはじまり

GHQの日本進駐／接收／五大改革指令／日本国憲法の制定／家父長制の解消

#### II 占領政策と生活の変容

(1) 生活：食糧事情／住宅事情／公衆衛生／衣料事情

(2) 文化：検閲制度／映画文化の隆盛／スポーツの復活／軍需から民需への転換

#### III 独立への道

経済政策と統制解除

#### エピローグ

【詳細はこちら】 <https://www.showakan.go.jp/events/kikakuten/index.html>

◎ 昭和館ホームページ <https://www.showakan.go.jp/>

---

### ■ 横浜開港資料館 横浜市新市庁舎完成記念 令和2年度第1回企画展示

「町会所から市役所へ—古地図と古写真に見る横浜の歩み—」

※2020年2月1日（土）から4月19日（日）まで開催予定でしたが、会期中の2月29日（土）から臨時休館、休止となった展示です。

2020（令和2）年に中区本町に新市庁舎がオープンしますが、これを記念して開港直後に町の行政機関として設置された町会所の歴史や1889（明治22）年の横浜市発足から現在に至る市庁舎の姿や市街地の様子を古地図・古写真・古記録で紹介します。



横浜の市街地は、1858（安政5）年に西洋諸国と結んだ通商条約にもとづき建設されましたが、この時、町会所が市街地中心部に設置されました。1874（明治7）年には現在、横浜市開港記念会館が建っている場所に町会所の建物が新築され、この建物が行政を担うことになりました。横浜市発足以後は、町会所の機能が市役所に引き継がれ、市役所が行政の拠点になっていきます。展示ではこうした歴史を振り返ります。

【会期】2020年6月13日（土）～2020年9月22日（火・祝）

【展示構成】

横浜開港と町会所の設置

横浜会館の建設

市制の施行と横浜市の街並み

港湾都市建設と横浜市

関東大震災と倒壊する市庁舎

横浜大空襲と復興する横浜

幕末～明治初年の洲干島

【横浜市ふるさと歴史財団 連携展示】

・横浜市歴史博物館

「明治・大正ハマの街—新市庁舎建設地・洲干島遺跡—」

会期：2020年6月2日（火）～9月22日（火・祝）

・横浜都市発展記念館

「近代横浜を掘る—洲干島からひろがる都市のすがた—」

会期：2020年7月23日（木・祝）～9月22日（火・祝）

【詳細はこちら】 <http://www.kaikou.city.yokohama.jp/news/index.html>

◎ 横浜開港資料館ホームページ <http://www.kaikou.city.yokohama.jp/index.htm>

## ■ しょうけい館 夏の企画展「車いすと戦傷病者」

本展では、戦場で脊髄を負傷し、箱根療養所で車いす生活を送った戦傷病者を中心にその労苦を振り返ります。また、車いすそのものにも目を向け、当時の車いすの役割や、戦後のパラリンピックスポーツへの発展についても紹介します。先の大戦で脊髄損傷など重度の障害を負い、日常生活が困難となった傷痍軍人は社会復帰（再起奉公）がかなわず、箱根療養所で療養生活を送ることになりました。療養所での車いす生活は、戦中・戦後を通して医療関係者による専門的な療養ケアだけでなく、家族の介護と支援がなければ成り立たないものでした。そうした中で入所者は、竹細工製作などの作業に打ち込み、家族同士の結束も深めながら、戦後は傷痍軍人会の活動やパラリンピック出場に向けて意欲的に取り組んでいきました。

【会期】 令和2年7月14日（火）～9月13日（日）

【会場】 しょうけい館1階 企画展示室

【入場料】 無料

【開館時間】 10:00～17:30（入館は17:00まで）

【休館日】 毎週月曜日・8月11日（8月10日（月）は開館）

【関連イベント】

内容：箱根療養所で暮らした戦傷病者やそのご家族などの証言を上映します。

日時：会期中毎日 10:00～17:00

場所：しょうけい館1階 証言映像シアター

その他：鑑賞自由・無料

【詳細はこちら】 <https://www.shokeikan.go.jp/kikaku/kikaku.html>

◎ しょうけい館ホームページ <https://www.shokeikan.go.jp/index.html>

## ■ 太田記念美術館「月岡芳年 血と妖艶」

【「血」「妖艶」「闇」。3つのテーマで月岡芳年の魅力に迫る】

月岡芳年（1839～92）は、幕末から明治時代前半にかけて活躍した浮世絵師です。当時も大変な人気を誇っていましたが、その迫力あふれる構図や鋭い筆遣いは、現在の私たちが見ても決して色あせていません。本展覧会では、「血」「妖艶」「闇」という3つの妖しいキーワードから、月岡芳年の魅力を掘り下げます。展示点数は約150点。前期と後期に分け、全点展示替えをいたします。

【閲覧注意！凄惨な血みどろ絵】

月岡芳年は、残酷な殺戮シーンや死骸を描いた「血みどろ絵（無惨絵）」と通称されるジャンルを手がけました。飛び散る血をセンセーショナルに描いたそのおどろおどろしい表現は、江戸川乱歩や三島由紀夫など、大正・昭和に活躍した文学者た

ちを惹きつけたことでも知られています。血みどろ絵の代表作「英名二十八衆句」全14点のほか、「東錦浮世稿談」や「魁題百撰相」など、芳年が描いた残酷な作品をまとめて紹介します。

【妖艶な美女と深い闇】

月岡芳年の美人画には、単に外見が美しいだけではなく、どことなく妖しさが漂う女性たちが数多く登場します。また、夜を舞台にした作品には、張り詰めたような緊迫感や、妖怪や幽霊たちの不気味な存在感があふれています。美人画の代表作「風俗三十二相」や、月にまつわる歴史や物語を描いた「月百姿」、あるいは妖怪を題材とした「和漢百物語」や「新形三十六怪撰」など、さまざまな作品を通して芳年の妖しい魅力を紹介します。

【会期】 前期 8月1日（土）～8月30日（日）/後期 9月4日（金）～10月4日（日）

※前後期で全点展示替え

【会場】 太田記念美術館（東京都渋谷区神宮前1-10-10）

【時間】 10:30～17:30（最終入場時間 17:00）

【休館日】 8月3, 11, 17, 24, 31, 9月1～3, 7, 14, 23, 28日

【観覧料】 一般 800円 / 大高生 600円 / 中学生以下 無料

※中学生以上の学生は学生証を要提示

※新型コロナウイルス感染症の感染予防と拡大防止のため、当面の間は10名以上の団体でのご来館はご遠慮ください。

※障害者手帳提示でご本人とお付き添い1名さま100円引き

※その他各種割引についてはお問い合わせください

【詳細はこちら】

<http://www.ukiyoe-ota-muse.jp/exhibition/blood-and-the-bewitching>

◎ 太田記念美術館ホームページ <http://www.ukiyoe-ota-muse.jp/>

---

#### ◆ 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い

— Intelligence購読会員にご登録ください —

会費は年間3,000円です（会員資格はお振込確認から1年）。ご登録いただけますと以下特典をご利用いただけます。

#### ● 購読会員登録の方には無料でプレゼント ●

『Intelligence 20号』+『20世紀メディア よもやま話』（あわせて4,950円相当）を送付するほか、各種特典を用意してございます。会費は年間3,000円です。

詳細は <https://www.bunsei.co.jp/intelligence-koudoku/mem/>

『20世紀メディア よもやま話』《Intelligence20号刊行記念》【2020年4月刊】  
20世紀メディア研究所刊行 発売：文生書院 A5版 152頁 定価 ¥1,000（税別）  
ISBN978-4-89253-639-7 Intelligence購読会員限定ブログ記事再録集  
<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/yomoyama/>

#### 【『Intelligence』20号期分 購読会員特典】

- (1) 『Intelligence20号』+『20世紀メディアよもやま話』（あわせて4,950円相当）を、送料弊社負担でお送りいたします。※海外の場合は実費
- (2) 『Intelligence』バックナンバーを全号一割引でお買い上げいただけます（弊社に直接ご注文いただいた場合・私費でご購入の場合は送料無料）。
- (3) 会員専用ホームページで研究会のレジュメを閲覧いただけます。
- (4) Intelligence誌関係テーマの研究者によるブログを会員に限定で公開しております（月に一回程度の更新。タイトルは下記ご覧ください）。
- (5) 20世紀メディア研究所より、研究会の概要、新刊書など、研究の最新情報を満載したニューズレターをお送りいたします（毎月1回）
- (6) 20世紀メディア研究所主催の研究会でご発表、または『Intelligence』に論文をご投稿いただくには会員登録が必要です。

---

#### ◆ 文生書院 【新刊情報】

##### ■ 刊行物

20世紀メディアよもやま話《Intelligence20号刊行記念》[20.04]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/yomoyama/>

Intelligence インテリジェンス 20号 [20.03]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/int20/>

日露戦争PHOTOクロニクル 新訂 [19.08]

<https://www.bunsei.co.jp/original/publication/chro-ren/>

富岡永洗口絵集 [19.05]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/eisen/>

■ 復刻版

大陸画刊 第三期 [20.04]

<https://www.bunsei.co.jp/original/reprint/tairikugakan/>

選挙制度調査会議事速記録/選挙制度資料 昭和24~34年 DVD-ROM [20.2]

<https://www.bunsei.co.jp/original/re-dvd/senkyo/>

アメリカ映画 (占領期を中心とした『キネマ旬報』後継誌 第3回) [19.11]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/cine-america/>

初期在北米日本人の記録 第四期 第九回配本 [19.01]

[https://www.bunsei.co.jp/original/zaih/ejna/?\\_sin](https://www.bunsei.co.jp/original/zaih/ejna/?_sin)

キネマ旬報・再建号 (占領期を中心とした『キネマ旬報』後継誌 第2回) [18.11]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/kinemaoccup/>

■ 委託品

『新青年』趣味 20号 特集: 甲賀三郎『新青年』創刊100年 [20.5]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/shinnseinenn-syumi/>

戦後教育史研究 33号 [20.03]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/senkyoushi/>

日本学研究叢書 33号 T P P - 日台加盟の影響と展望 [19.10]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku/#33meisai>

日本学研究叢書 32号 近代日本哲学と東アジア [19.6]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku/#32meisai>

日本学研究叢書 31号 宗教哲学の救済論 - 後期田辺哲学の研究 - [18.11]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku/#31meisai>

日本学研究叢書 29号 伊沢修二と台湾 [18.11]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku/#29meisai>

---

◆【古書の買い取りを致しています】

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えてください。検討後、段取り等々ご案内いたします。弊社では常時ご相談をお待ちしております。

もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。

『公共図書館様・大学図書館様』

重複で所蔵されているご蔵書について、ご整理をお考えになられているようでしたらご相談ご一報ください。

詳しくはこちら

<https://www.bunsei.co.jp/purchase>

- 
- ・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
  - ・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
  - ・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。

---

文生書院のホームページ

<https://www.bunsei.co.jp/>

本郷村だより:文生書院のブログ

<https://blog.bunsei.co.jp/>

文生書院 Facebook

<https://www.facebook.com/bunseishoin>

文生書院 Twitter

[https://twitter.com/oldbooks\\_bunsei](https://twitter.com/oldbooks_bunsei)

文生書院 Instagram

<https://www.instagram.com/bunseishoin>

---

文生だより (文生書院メールマガジン)

毎月10日/25日発行

第二百十一号  
2020年7月27日

---

- ◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。  
また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。  
◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。
- 

#### 【時間短縮営業のお知らせ】

弊社では新型コロナ拡大防止のため、お客様・社員の安全を考慮し、6月1日よりしばらくの間、営業時間を10:00～17:00に短縮させていただきます。  
メール、FAX、インターネット、日本の古本屋、Amazonでのご注文は平常通りお受けしておりますのでどうぞご用命ください。  
何卒ご理解の程お願い申し上げます。 代表取締役 小沼良成 2020年5月29日

#### ◇ 目次

1. 新着古書  
在庫品ニュース《同窓会誌・学校一覧・卒業写真帖》 2020年7月号  
興亜  
婦人子供報知  
日本古文書学論集  
真福寺善本叢刊 第一期・第二期
2. 特集：地方史と地方自治  
全国の自治体史（県史・市史・町史・村史）  
雑誌バックナンバー在庫品 “地方” 関連 123誌  
「地域創生」資料目録  
中国新方志 China Local Gazetteers 《E-book》  
英国地方自治研究誌 Justice of the Peace
3. インテリジェンス「Intelligence」【購読会員】へのお誘い
4. 文生書院【近刊情報】 新刊／復刻／販売委託品・刊行予定
5. 【古書の買い取りを致しています】

～ Facebook/Instagramで最新情報を発信しています。是非ご覧ください ～

<https://www.facebook.com/bunseishoin>

<https://www.instagram.com/bunseishoin>

---

#### ◆ 新着古書

---

- 在庫品ニュース《同窓会誌・学校一覧・卒業写真帖》2020年7月号  
文生書院在庫古書のうち、同窓会誌・学校一覧・卒業写真帖をまとめました。  
特設ページを開設しましたので、ご案内させていただきます。  
同窓会誌・学校一覧・卒業写真帖 240点 【PDF版・オンライン(HTML)版 共】  
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/news/gakkou/>  
※掲載品はほとんどが一点ものです。万一品切れの際はご容赦ください。
- 興亜  
No. 23-33. 35-38. 40-43. 45. 46. 48-53 (27冊)  
華北交通社員会 27冊 【印 少イタミ 少線引 少書込 少破 閉じ穴】  
150,000円（税別）  
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-10/koua-2/>
- 婦人子供報知  
No. 2-6. 13-20. 25. 27. 28. 36. 37. 40. 42. 44. 47. 50. 5255. 57. 60. 61. 63-66. 69. 72-75.  
79. 83. 88. 90. 93-95. 97. 99. 101-134. 136-143  
報知新聞社 2～143号 在本88冊 昭6～12 【少ヤケ 少イタミ 少破】  
120,000円（税別）  
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-10/children/>
- 日本古文書学論集  
全13巻 吉川弘文館 昭61～昭62 【月報なし】 30,000円（税別）  
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hide-695/>
- 真福寺善本叢刊  
第一期・第二期 全24巻（25冊）臨川書店 平10～平23 【函少スレ 少シミ】  
150,000円（税別）  
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hide-696/>

---

◆ 特集：地方史と地方自治

---

■ 全国の自治体史（県史・市史・町史・村史）

全4,265件掲載中。各都道府県・市町村で刊行された郷土史の在庫品リストです。都道府県ごとに分類されていますので是非郷土の歴史調査等にお役立てください。  
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/kyoudomap/>

■ 雑誌バックナンバー在庫品 “地方” 関連 123誌

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-10/zs/?%E5%9C%B0%E6%96%B9>

■ 「地域創生」資料目録

最近「地域創生」という言葉を良く見聞き致しますが、それは、道州制とか地方分権等々の地方制度に関連する言葉というよりは、どちらかと言えば、もっと日本社会全体に対する意味合いが多く含まれているように感じられます。しかし、個人が住む各地方毎に関係するあらゆる分野の資(史)料を集めて、過去の中から色々なヒントを見つけ出すことも必要ではないかと思えます。

各都道府県毎のあらゆる分野の本を弊社の在庫より抽出してリスト化しました。また、各都道府県出身の有名人の著書及び伝記も追加いたしました。

[https://www.bunsei.co.jp/recomend/tiiki\\_sousei/](https://www.bunsei.co.jp/recomend/tiiki_sousei/)

■ 中国新方志 China Local Gazetteers 《E-book》

中華人民共和国の成立後に編纂された中国の地方誌が“新方志”です。各行政区域における自然、政治、経済、文化及び社会の歴史と現状を全面的・系統的に記述した資料的な文献のことを指します。それゆえ、地方の百科全書とも称されます。現在、中国全地域の各級(省級、市級、縣級など)の新方志が登録され、20,000冊以上のE-bookがデータベースにアップロードされています。総合誌、部門誌、地方誌、企業誌、専門誌、特殊誌及び地方情報書類なども含む。

省・直轄市・自治区の地図から、各地刊行のタイトル一覧がリスト表示可能となりました。全タイトルから50タイトル以上を選んでいただくことでご利用が可能です。

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/db-wf/xin/>

■ 英国地方自治研究誌 Justice of the Peace

Vols. 1-146, London, 1837 - 1982. With: Vols. 67-135, London, 1903-1971  
Published under various titles such as:

Justice of Peace Reports: Justice of the Peace and Local Government Review; and county, Borough, Poor Law Union, and Parish Law Recorder.

Mostly bound in cloth. Few volumes in various binding. Total 213 volumes.

本誌は1837年の創刊から、行政と刑事法廷に関する法律の全ての面を継続的に報告しました。それはイングランドとウェールズで最も古い法律雑誌であり、管区内で司法制度を担う人々に読まれました。特に、英国の地方自治体における福祉、貧困などに関連する優れた資料として高く評価されています。標記の様に完全な揃いを所蔵する我国の研究機関は少ない様です。

Justice of the Peace(治安判事)とは、13世紀の起源を持つ、治安を維持するために選任・任命される下級裁判官です。管区によって、軽微な事件を扱い、重大事件の予審も行なうほか、管区内の地方行政に関する申請を取り扱いました。また結婚宣誓の立ち会いなどもしたそうです。

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-11/jp/>

---

◆ 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い

---

— Intelligence購読会員にご登録ください —

会費は年間3,000円です(会員資格はお振込確認から1年)。ご登録いただけますと以下特典をご利用いただけます。

● 購読会員登録の方には無料でプレゼント ●

『Intelligence 20号』+『20世紀メディア よもやま話』(あわせて4,950円相当)を送付するほか、各種特典を用意してございます。会費は年間3,000円です。

詳細は <https://www.bunsei.co.jp/intelligence-koudoku/mem/>

『20世紀メディア よもやま話』《Intelligence20号刊行記念》【2020年4月刊】

20世紀メディア研究所刊行 発売：文生書院 A5版 152頁 定価 ¥1,000 (税別)

-----  
【『Intelligence』20号期分 購読会員特典】

- (1) 『Intelligence20号』 + 『20世紀メディアよもやま話』（あわせて4,950円相当）を、送料弊社負担でお送りいたします。※海外の場合は実費
- (2) 『Intelligence』バックナンバーを全号一割引でお買い上げいただけます（弊社に直接ご注文いただいた場合・私費でご購入の場合は送料無料）。
- (3) 会員専用ホームページで研究会のレジュメを閲覧いただけます。
- (4) Intelligence誌関係テーマの研究者によるブログを会員に限定で公開しております（月に一回程度の更新。タイトルは下記ご覧ください）。
- (5) 20世紀メディア研究所より、研究会の概要、新刊書など、研究の最新情報を満載したニューズレターをお送りいたします（毎月1回）
- (6) 20世紀メディア研究所主催の研究会でご発表、または『Intelligence』に論文をご投稿いただくには会員登録が必要です。

---

◆ 文生書院 【新刊情報】

■ 刊行物

20世紀メディアよもやま話《Intelligence20号刊行記念》 [20.04]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/yomoyama/>

Intelligence インテリジェンス 20号 [20.03]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/int20/>

日露戦争PHOTOクロナクル 新訂 [19.08]

<https://www.bunsei.co.jp/original/publication/chro-ren/>

富岡永洗口絵集 [19.05]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/eisen/>

■ 復刻版

大陸画刊 第三期 [20.04]

<https://www.bunsei.co.jp/original/reprint/tairikugakan/>

選挙制度調査会議事速記録/選挙制度資料 昭和24~34年 DVD-ROM [20.2]

<https://www.bunsei.co.jp/original/re-dvd/senkyo/>

アメリカ映画（占領期を中心とした『キネマ旬報』後継誌 第3回） [19.11]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/cine-america/>

初期在北米日本人の記録 第四期 第九回配本 [19.01]

[https://www.bunsei.co.jp/original/zaih/ejna/?\\_sin](https://www.bunsei.co.jp/original/zaih/ejna/?_sin)

キネマ旬報・再建号（占領期を中心とした『キネマ旬報』後継誌 第2回） [18.11]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/kinemaoccup/>

■ 委託品

『新青年』趣味 20号 特集：甲賀三郎『新青年』創刊100年 [20.5]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/shinnseinenn-syumi/>

戦後教育史研究 33号 [20.03]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/senkyoushi/>

日本学研究叢書 33号 TPP-日台加盟の影響と展望 [19.10]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku/#33meisai>

日本学研究叢書 32号 近代日本哲学と東アジア [19.6]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku/#32meisai>

日本学研究叢書 31号 宗教哲学の救済論 -後期田辺哲学の研究- [18.11]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku/#31meisai>

日本学研究叢書 29号 伊沢修二と台湾 [18.11]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku/#29meisai>

---

◆ 【古書の買い取りを致しています】

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えてください。検討後、段取り等々ご案内いたします。弊社では常時ご相談をお待ちしております。

もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。

『公共図書館様・大学図書館様』

重複で所蔵されているご蔵書について、ご整理をお考えになられているようでした

らご相談ご一報ください。

詳しくはこちら  
<https://www.bunsei.co.jp/purchase>

- 
- ・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
  - ・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
  - ・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。
- 

文生書院のホームページ  
<https://www.bunsei.co.jp/>  
本郷村だより:文生書院のブログ  
<https://blog.bunsei.co.jp/>  
文生書院 Facebook  
<https://www.facebook.com/bunseishoin>  
文生書院 Twitter  
[https://twitter.com/oldbooks\\_bunsei](https://twitter.com/oldbooks_bunsei)  
文生書院 Instagram  
<https://www.instagram.com/bunseishoin>

---

文生だより（文生書院メールマガジン）

毎月10日/25日発行

第二百十号  
2020年7月10日

- 
- ◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。
  - ◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。
- 

#### 【時間短縮営業のお知らせ】

弊社では新型コロナ拡大防止のため、お客様・社員の安全を考慮し、6月1日よりしばらくの間、営業時間を10:00～17:00に短縮させていただきます。  
メール、FAX、インターネット、日本の古本屋、Amazonでのご注文は平常通りお受けしておりますのでどうぞご用命ください。  
何卒ご理解の程お願い申し上げます。 代表取締役 小沼良成 2020年5月29日

#### ◇ 目次

1. COVID対応支援【年内無料アクセス】台湾・中国の雑誌記事／論文データベース
2. 新着古書  
在庫品ニュース《旅行ほか》 2020年6月号  
小右記（大日本古記録）  
殿暦（大日本古記録）  
猪隈関白記（大日本古記録）  
建内記（大日本古記録）  
言経卿記（大日本古記録）  
米国特許審判決集 The United States Patents Quarterly
3. インテリジェンス「Intelligence」【購読会員】へのお誘い
4. 文生書院【近刊情報】新刊／復刻／販売委託品・刊行予定
5. 【古書の買い取りを致しています】

～ Facebook/Instagramで最新情報を発信しています。是非ご覧ください ～  
<https://www.facebook.com/bunseishoin>  
<https://www.instagram.com/bunseishoin>

---

#### ◆ COVID対応支援【年内無料アクセス】台湾・中国の雑誌記事／論文データベース

---

#### ■ <Airiti Library>

中国語の学術リソースに対する世界的な需要の急増を考慮し、Airiti Libraryは台湾と中国の学術リソースをプラットフォーム統合し、主に1991年以降の学術雑誌記事、学位論文、会議論文の主要なフルテキスト・コンテンツを収録しました。これにより、現在、中国語の学術コミュニティで、最大の記事コレクションと最も完全

な学術プラットフォームとなっています。

◆ COVID対応支援 年内無料アクセス ◆

この度Airiti社では、COVID対応支援としまして、“Airiti Library”を期間限定(2020年12月末迄)にて無償アクセス提供いたします。

以下のページよりお申込みください。

[https://www.bunsei.co.jp/airiti\\_free/](https://www.bunsei.co.jp/airiti_free/)

無償アクセスは、ご機関様単位でのIPアドレスによるご利用となります。IPアドレスがご不明の場合、まずはお問い合わせください。手順等ご案内申し上げます。

◆ 利用可能データ ◆ 雑誌2,978,375編(＋学会報告) / 学位論文189,072編

【人文学】 雑誌：1,487タイトル

全般, 人類学と民族学, 芸術学, 中国文学, 外国文学, 地理学と地域研究, 歴史学, 図書館情報学, 言語学, 哲学, 宗教学

【社会科学】 雑誌：2,105タイトル

全般, 経済学, 教育学, 金融と会計学, 法律学, 経営学, マスコミ, 軍事学, 体育学, 政治学, 心理学, 社会学

【基礎応用科学】 雑誌：1,085タイトル

全般, 天文学, 大気科学, 化学, 地球科学と地質学, 情報科学, 数理統計学, 数学, 海洋学, 物理学, 国際開発学

【工学】 雑誌：1,175タイトル

全般, 化学工業, 土木工学・建築工学, 電気工学, 一般工学, 油圧工学, 機械工学, 鉱業・冶金, 都市工学・環境工学, 原子力工学, 道路工学および鉄道工学, 輸送車両工学

【生物農学】 雑誌：668タイトル

全般, 農業加工, 農業, 生物多様性, 生物学, 植物学, 漁業, 林業, 畜産, 獣医, 動物学

【医薬衛生学】 雑誌：1,0299タイトル

全般, 基礎医学, 漢方と薬物学, 歯科および口腔病学, 健康と衛生, 病院管理と医療管理, 内科, 医学, 産科婦人科および子供高齢者, 薬理学, 社会医学, 外科

【学位論文：提供大学】 台湾68機関 + 中国2,450機関

国立台湾大学, 台湾国立清華大学, 国立中興大学, 淡江大学, 台湾中原大学, 中山医学大学, 国立台北科技大学, 元智大学, 高雄医学大学, 中国医薬大学, 国立台北芸術大学, 長栄大学, 国立高雄餐旅大学, 国立暨南国際大学, 国立台湾師範大学, 香港大学 等々

---

◆ 新着古書

■ 在庫品ニュース《旅行ほか》2020年6月号

文生書院在庫古書のうち、修理工事報告書をPDFにまとめました。

特設ページを開設しましたので、ご案内させていただきます。掲載品の多くは一点物となっております。万一、売り切れの際はご容赦くださいませ。

戦前旅行パンフレット・葉、鳥瞰図(ハイキング、旅館、絵葉書) 640点  
PDF (8.47MB) <https://www.bunsei.co.jp/old-book/news/ryokou/>

【関連在庫品】

洋書目録No.2 (テーマ：旅) 旅行・鉄道・万博・布教・郵便 等  
PDF (2.60MB) <https://www.bunsei.co.jp/recomend/yousyo/>

■ 小右記(大日本古記録)

全11巻 岩波書店 平4 【少シミ】 30,000円(税別)

平安時代、982年(天元5)から1032年(長元5)までの公卿藤原実資の日記です。

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hide-700/>

■ 殿暦(大日本古記録)

全5巻 岩波書店 平7 【背少シミ少イタミ】 12,000円(税別)



平安時代、1098年(承德2)より1118年(元永1)までの公卿藤原忠実の日記です。  
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hide-706/>

■ 猪隈関白記 (大日本古記録)

全6巻 岩波書店 昭62【函少シミ 少ヤケ】 7,000円(税別)  
鎌倉時代、1197年(建久8)から1217(建保5)の公卿近衛家実の日記です。  
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hide-702/>

■ 建内記 (大日本古記録)

全10巻 岩波書店 昭62【函少イタミ 背少シミ】 25,000円(税別)  
室町時代、1414年(応永21年)から1455年(康正1年)までの公卿万里小路時房の日記です。  
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hide-704/>

■ 言経卿記 (大日本古記録)

全14巻(自天正4年正月至慶長13年8月) 岩波書店 昭39~平4【ヤケ シミ】  
50,000円(税別)  
公家山科言経による天正4年(1576年)から慶長13年(1608年)までの日記です。  
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hide-698/>

■ 米国特許審判決集 The United States Patents Quarterly

Patent, Trade Marks, Copyrights, compiled from Decisions published in the United States Daily Associated Industry Publications. Washington, D.C.

米国特許審判決集。略称“USPQ”とも呼ばれます。季刊。法律を知るだけでなく、その法律の元に議論された判例を理解することが、判例法である米国の法制度を知るためには必須になります。「特許」「商標」「著作権」などの知的財産制度を理解する上でも、判決例を知ることが欠かせません。米国の各級裁判所などにおける知的財産関連の判決例が多数掲載されているのが、米国特許審判決集です。

Vols. 1-231. Washington, D.C., 1929-1986.  
With Cumulative Digest. Vols. 1-191 (1919-1976) in 13 vols.  
Second Series. Vols. 1-68. Washington, D.C. 1987-2003.  
With Annual Digest to years 1991-2002. Cloth bound.  
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-11/uspq/>

---

◆ 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い

— Intelligence購読会員にご登録ください —

会費は年間3,000円です(会員資格はお振込確認から1年)。ご登録いただけますと以下特典をご利用いただけます。

● 購読会員登録の方には無料でプレゼント ●

『Intelligence 20号』+『20世紀メディア よもやま話』(あわせて4,950円相当)を送付するほか、各種特典を用意してございます。会費は年間3,000円です。  
詳細は <https://www.bunsei.co.jp/intelligence-koudoku/mem/>

『20世紀メディア よもやま話』《Intelligence20号刊行記念》【2020年4月刊】  
20世紀メディア研究所刊行 発売:文生書院 A5版 152頁 定価 ¥1,000(税別)  
ISBN978-4-89253-639-7 Intelligence購読会員限定ブログ記事再録集  
<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/yomoyama/>

-----  
【『Intelligence』20号期分 購読会員特典】

- (1) 『Intelligence20号』+『20世紀メディアよもやま話』(あわせて4,950円相当)を、送料弊社負担でお送りいたします。※海外の場合は実費
- (2) 『Intelligence』バックナンバーを全号一割引でお買い上げいただけます(弊社に直接ご注文いただいた場合・私費でご購入の場合は送料無料)。
- (3) 会員専用ホームページで研究会のレジュメを閲覧いただけます。
- (4) Intelligence誌関係テーマの研究者によるブログを会員に限定で公開しております(月に一回程度の更新。タイトルは下記ご覧ください)。
- (5) 20世紀メディア研究所より、研究会の概要、新刊書など、研究の最新情報を満載したニューズレターをお送りいたします(毎月1回)
- (6) 20世紀メディア研究所主催の研究会でご発表、または『Intelligence』に論文

をご投稿いただくには会員登録が必要です。

---

◆ 文生書院 【新刊情報】

---

■ 刊行物

20世紀メディアよもやま話《Intelligence20号刊行記念》 [20.04]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/yomoyama/>

Intelligence インテリジェンス 20号 [20.03]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/int20/>

日露戦争PHOTOクロニクル 新訂 [19.08]

<https://www.bunsei.co.jp/original/publication/chro-ren/>

富岡永洗口絵集 [19.05]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/eisen/>

■ 復刻版

大陸画刊 第三期 [20.04]

<https://www.bunsei.co.jp/original/reprint/tairikugakan/>

選挙制度調査会議事速記録/選挙制度資料 昭和24~34年 DVD-ROM [20.2]

<https://www.bunsei.co.jp/original/re-dvd/senkyo/>

アメリカ映画（占領期を中心とした『キネマ旬報』後継誌 第3回） [19.11]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/cine-america/>

初期在北米日本人の記録 第四期 第九回配本 [19.01]

[https://www.bunsei.co.jp/original/zaih/ejna/?\\_sin](https://www.bunsei.co.jp/original/zaih/ejna/?_sin)

キネマ旬報・再建号（占領期を中心とした『キネマ旬報』後継誌 第2回） [18.11]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/kinemaoccup/>

■ 委託品

『新青年』趣味 20号 特集：甲賀三郎『新青年』創刊100年 [20.5]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/shinnseinenn-syumi/>

戦後教育史研究 33号 [20.03]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/senkyoushi/>

日本学研究叢書 33号 T P P - 日台加盟の影響と展望 [19.10]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku/#33meisai>

日本学研究叢書 32号 近代日本哲学と東アジア [19.6]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku/#32meisai>

日本学研究叢書 31号 宗教哲学の救済論 - 後期田辺哲学の研究 - [18.11]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku/#31meisai>

日本学研究叢書 29号 伊沢修二と台湾 [18.11]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku/#29meisai>

---

◆ 【古書の買い取りを致しています】

---

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えてください。検討後、段取り等々ご案内いたします。弊社では常時ご相談をお待ちしております。

もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。

『公共図書館様・大学図書館様』

重複で所蔵されているご蔵書について、ご整理をお考えになられているようでしたらご相談ご一報ください。

詳しくはこちら

<https://www.bunsei.co.jp/purchase>

- 
- ・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
  - ・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
  - ・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。
- 

文生書院のホームページ

<https://www.bunsei.co.jp/>

本郷村だより：文生書院のブログ

<https://blog.bunsei.co.jp/>

文生書院 Facebook

<https://www.facebook.com/bunseishoin>

- ◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。  
また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。  
◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。
- 

【時間短縮営業のお知らせ】

弊社では新型コロナ拡大防止のため、お客様・社員の安全を考慮し、6月1日よりしばらくの間、営業時間を10:00～17:00に短縮させていただきます。  
メール、FAX、インターネット、日本の古本屋、Amazonでのご注文は平常通りお受けしておりますのでどうぞご用命ください。  
何卒ご理解の程お願い申し上げます。 代表取締役 小沼良成 2020年5月29日

◇ 目次

1. 新着古書

在庫品ニュース《修理工事報告書》 2020年6月号

在庫品ニュース《社史【新入庫】》 2020年6月号

内閣文庫所蔵史籍叢刊：古代中世篇

御堂関白記全注釈

陽明叢書（記録文書篇）

JAPAN INTERNATIONAL EXPOSITION

万博関連洋古書コレクション BOOKS ON EXPOSITIONS

2. 販売代理店物ご案内

Taiwan E-Journal Collection：台湾学術雑誌コレクション

The Orchid Flora of Taiwan：台湾蘭科植物誌

3. インテリジェンス「Intelligence」【購読会員】へのお誘い

4. 文生書院【近刊情報】新刊／復刻／販売委託品・刊行予定

5. 【古書の買い取りを致しています】

～ Facebook/Instagramで最新情報を発信しています。是非ご覧ください ～

<https://www.facebook.com/bunseishoin>

<https://www.instagram.com/bunseishoin>

---

◆ 新着古書

■ 在庫品ニュース《修理工事報告書》2020年6月号

文生書院在庫古書のうち、修理工事報告書をPDFにまとめました。

特設ページを開設しましたので、ご案内させていただきます。掲載品の多くは一点物となっております。万一、売り切れの際はご容赦くださいませ。

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/news/syuuri/>

北海道・東北・関東・ほか 340点 PDF (2.87MB)

中部 242点 PDF (2.11MB)

近畿(京都・奈良除く) 293点 PDF (2.45MB)

京都・奈良 279点 PDF (2.35MB)

中国・四国・九州沖縄 317点 PDF (2.67MB)

■ 在庫品ニュース《社史【新入庫】》2020年6月号

文生書院在庫古書のうち、社史(新入庫品)をPDFにまとめました。

特設ページを開設しましたので、ご案内させていただきます。掲載品の多くは一点物となっております。万一、売り切れの際はご容赦くださいませ。

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/news/syasi/>

社史【新入庫】 175点 PDF (2.58MB)

- 内閣文庫所蔵史籍叢刊：古代中世篇  
全8巻 汲古書院 平24～平25 【少ヤケ】 90,000円（税別）  
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hide-687/>
- 御堂関白記全注釈  
全16巻 思文閣出版 昭62～平24 【函ヤケ少シミ 高科書店刊含】  
75,000円（税別）  
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hide-685/>
- 陽明叢書（記録文書篇）  
全27巻（28冊） 思文閣出版 昭58～平26 【月報付き 函シミ 少ヤケ】  
80,000円（税別）  
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hide-689/>
- JAPAN INTERNATIONAL EXPOSITION  
GRAND INTERNATIONAL EXPOSITION OF JAPAN, MARCH-AUGUST, 1940  
IN CELEBRATION OF THE 2600TH ANNIVERSARY OF THE ACCESSION  
OF THE FIRST EMPEROR JIMMU TO THE THRONE  
TOKYO / YOKOHAMA  
ASSOCIATION OF JAPAN INTERNATIONAL EXPOSITION 150,000円（税別）  
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-10/expo-2/>
- 万博関連洋古書コレクション BOOKS ON EXPOSITIONS  
1. ABBOTT, CARL. / 2. BENEDICT, BURTON. / 3. Columbian Exposition  
4. Expositions Internationales: / 5. GILBERT, JAMES.,  
6. McCABE, JAMESD.  
7. Memorials of the International Exhibition at Philadelphia, 1876.  
8. Magee's Illustrated Guide of Philadelphia and the Centennial  
9. NEW YORK WORLD'S FAIR.  
10. PEILET, JOSHUA MANN. (Photographs by)  
11. VIEWS OF THE NEW YORK WORLD'S FAIR IN PICTURES.  
12. WPA GUIDE. 12 titles 120,000円（税別）  
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-11/expo/>

---

◆ 販売代理店物ご案内

- <Airiti Library> 台湾学術雑誌コレクション：Taiwan E-Journal Collection  
文生書院 販売総代理店

<Airiti Library>

中国語の学術リソースに対する世界的な需要の急増を考慮し、Airiti Libraryは台湾と中国の学術リソースをプラットフォーム統合し、主に1991年以降の学術雑誌記事、学位論文、会議論文の主要なフルテキスト・コンテンツを収録しました。これにより、現在、中国語の学術コミュニティで、最大の記事コレクションと最も完全な学術プラットフォームとなっています。

【Taiwan E-Journal Collection：台湾学術雑誌コレクション】

Airiti Libraryから台湾（および一部マレーシア等含む）発行の人文科学、基礎応用科学、医薬衛生学、生物農学、工学、社会科学の全6分野、2,933のタイトル（2020年6月時点）が含まれています。全タイトル一括のほか、分野ごとのご契約が可能です。

SCIE、SSCI、A&HCI、EI、MEDLINEなどの国際的に重要な検索データベースに含まれる、優れたジャーナルを主に収集しました。ACI、TSSCI、THCIなどの台湾の学術ジャーナルインデックスもカバーしています。

詳細および価格はこちら

[https://www.bunsei.co.jp/itemlist/database/airiti\\_library\\_tj/](https://www.bunsei.co.jp/itemlist/database/airiti_library_tj/)

- <国立台湾大学出版中心> 台湾蘭科植物誌：The Orchid Flora of Taiwan  
文生書院 販売代理店

台湾の野生の蘭に関する最も初期の文献は、1857年にイギリスの植物学者による記録から始まりました。ヨーロッパ、日本、台湾の学者による160年の努力の結果、台湾の野生蘭の数は突然変異体や自然雑種を含む少なくとも470種に達しました。

この本は、これらの野生の蘭の種を収集し、亜科の進化の順に並べたものです。亜科内の属の配置は、ABCの属の順序に基づいています。各種はその学名、別名および

び関連文献をリストしています。その多くには、“注”により追加の説明がされています。

この本の独自性は、柱の形態構造に特に重点を置いて、高品質の線画を提供していることです。この本には、種の説明とともに500の線画があります。これらの広範な線画は、1971年以降蓄積されほとんどが作者によって描かれました。さらに、380以上の雄しべ構造（柱頭、花粉、ロステラムなど）の顕微鏡カラー写真も提供されます。

The Orchid Flora of Taiwan: A Collection of Line Drawings 臺灣蘭科植物誌  
Tsan-Piao Lin (林讚標) 著  
2019年12月 ISBN: 978-986-350-368-2  
ハードカバー / 27.9 x 21cm / 1032頁 / 部分彩色 / 本文英語 ¥40,000 [本体]

詳細はこちら

[https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/flora\\_of\\_taiwan/](https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/flora_of_taiwan/)

---

#### ◆ 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い

— Intelligence購読会員にご登録ください —

会費は年間3,000円です（会員資格はお振込確認から1年）。ご登録いただけますと以下特典をご利用いただけます。

● 購読会員登録の方には無料でプレゼント ●

『Intelligence 20号』 + 『20世紀メディア よもやま話』（あわせて4,950円相当）を送付するほか、各種特典を用意してございます。会費は年間3,000円です。  
詳細は <https://www.bunsei.co.jp/intelligence-koudoku/mem/>

『20世紀メディア よもやま話』《Intelligence20号刊行記念》【2020年4月刊】  
20世紀メディア研究所刊行 発売：文生書院 A5版 152頁 定価 ¥1,000（税別）  
ISBN978-4-89253-639-7 Intelligence購読会員限定ブログ記事再録集  
<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/yomoyama/>

-----  
【『Intelligence』20号期分 購読会員特典】

- (1) 『Intelligence20号』 + 『20世紀メディアよもやま話』（あわせて4,950円相当）を、送料弊社負担でお送りいたします。※海外の場合は実費
- (2) 『Intelligence』バックナンバーを全号一割引でお買い上げいただけます（弊社に直接ご注文いただいた場合・私費でご購入の場合は送料無料）。
- (3) 会員専用ホームページで研究会のレジュメを閲覧いただけます。
- (4) Intelligence誌関係テーマの研究者によるブログを会員に限定で公開しております（月に一回程度の更新。タイトルは下記ご覧ください）。
- (5) 20世紀メディア研究所より、研究会の概要、新刊書など、研究の最新情報を満載したニューズレターをお送りいたします（毎月1回）
- (6) 20世紀メディア研究所主催の研究会でご発表、または『Intelligence』に論文をご投稿いただくには会員登録が必要です。

---

#### ◆ 文生書院 【新刊情報】

##### ■ 刊行物

20世紀メディアよもやま話《Intelligence20号刊行記念》 [20.04]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/yomoyama/>

Intelligence インテリジェンス 20号 [20.03]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/int20/>

日露戦争PHOTOクロニクル 新訂 [19.08]

<https://www.bunsei.co.jp/original/publication/chro-ren/>

富岡永洗口絵集 [19.05]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/eisen/>

##### ■ 復刻版

大陸画刊 第三期 [20.04]

<https://www.bunsei.co.jp/original/reprint/tairikugakan/>

選挙制度調査会議事速記録/選挙制度資料 昭和24~34年 DVD-ROM [20.2]

<https://www.bunsei.co.jp/original/re-dvd/senkyo/>

アメリカ映画（占領期を中心とした『キネマ旬報』後継誌 第3回） [19.11]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/cine-america/>  
初期在北米日本人の記録 第四期 第九回配本 [19.01]  
[https://www.bunsei.co.jp/original/zaih/ejna/?\\_sin](https://www.bunsei.co.jp/original/zaih/ejna/?_sin)  
キネマ旬報・再建号 (占領期を中心とした『キネマ旬報』後継誌 第2回) [18.11]  
<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/kinemaoccup/>

■ 委託品

『新青年』趣味 20号 特集：甲賀三郎『新青年』創刊100年 [20.5]  
<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/shinnseinenn-syumi/>  
戦後教育史研究 33号 [20.03]  
<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/senkyouusi/>  
日本学研究叢書 33号 T P P - 日台加盟の影響と展望 [19.10]  
<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku/#33meisai>  
日本学研究叢書 32号 近代日本哲学と東アジア [19.6]  
<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku/#32meisai>  
日本学研究叢書 31号 宗教哲学の救済論 - 後期田辺哲学の研究 - [18.11]  
<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku/#31meisai>  
日本学研究叢書 29号 伊沢修二と台湾 [18.11]  
<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku/#29meisai>

---

◆ 【古書の買い取りを致しています】

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えてください。検討後、段取り等々ご案内いたします。弊社では常時ご相談をお待ちしております。もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。

『公共図書館様・大学図書館様』

重複で所蔵されているご蔵書について、ご整理をお考えになられているようでしたらご相談ご一報ください。

詳しくはこちら

<https://www.bunsei.co.jp/purchase>

- 
- ・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
  - ・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
  - ・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。

文生書院のホームページ

<https://www.bunsei.co.jp/>

本郷村だより:文生書院のブログ

<https://blog.bunsei.co.jp/>

文生書院 Facebook

<https://www.facebook.com/bunseishoin>

文生書院 Twitter

[https://twitter.com/oldbooks\\_bunsei](https://twitter.com/oldbooks_bunsei)

文生書院 Instagram

<https://www.instagram.com/bunseishoin>

---

文生だより (文生書院メールマガジン)

毎月10日/25日発行

第二百八号  
2020年6月10日

- 
- ◇メールマガジンをご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。
  - ◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。

---

【時間短縮営業のお知らせ】

弊社では新型コロナ拡大防止のため、お客様・社員の安全を考慮し、6月1日よりし

ばらくの間、営業時間を10:00～17:00に短縮させていただきます。  
メール、FAX、インターネット、日本の古本屋、Amazonでのご注文は平常通りお受けしておりますのでどうぞご用命ください。  
何卒ご理解の程お願い申し上げます。 代表取締役 小沼良成 2020年5月29日

◇ 目次

1. 新着古書

梵文法華経写本集成

浄土宗教学大系

註解合編天台大師全集：摩訶止観

日蓮宗史料

在庫品ニュース《感染・衛生ほか》2020年5月号

Zeitschrift der k. k. Gesellschaft der Aerzte

Die Aetiologie der Tuberculose (KOCH, Robert)

Charbon et septicemie (PASTEUR, Louis)

2. イベント・学会情報

◇ 昭和館 開館のお知らせ

◇ 横浜開港資料館 再開のお知らせ

◇ しょうけい館 開館のお知らせ

3. インテリジェンス「Intelligence」【購読会員】へのお誘い

4. 文生書院【近刊情報】新刊／復刻／販売委託品・刊行予定

5. 【古書の買い取りを致しています】

～ Facebook/Instagramで最新情報を発信しています。是非ご覧ください ～

<https://www.facebook.com/bunseishoin>

<https://www.instagram.com/bunseishoin>

---

◆ 新着古書

■ 梵文法華経写本集成

1～12巻 梵文法華経刊行会 昭52～昭57 【函シミヤケイタミ 小口少ヤケ】

150,000円（税別）

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hide-675/>

■ 浄土宗教学大系

全16巻 大東出版社 昭50～昭51 【少ヤケ 少イタミ】 70,000円（税別）

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hide-676/>

■ 註解合編天台大師全集：摩訶止観

全5巻 日本仏書刊行会 昭44 【函ヤケ 少シミ】 20,000円（税別）

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hide-678/>

■ 日蓮宗史料

全13巻 法華ジャーナル 昭59～昭62 【函シミ少イタミ 少ヤケ】

100,000円（税別）

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hide-677/>

■ 在庫品ニュース《感染・衛生ほか》2020年5月号

文生書院在庫古書のうち、感染・衛生ほかの関係資料をPDFにまとめました。

特設ページを開設しましたので、ご案内させていただきます。掲載品の多くは

一点物となっております。万一、売り切れの際はご容赦くださいませ。

<https://www.bunsei.co.jp/news/eisei2005/>

古書 感染・衛生ほか 514点 PDF (3.08MB)

■ Zeitschrift der k. k. Gesellschaft der Aerzte

cadaveric contamination and puerperal fever [死体汚染と産褥熱]

the first announcement of semmelweis' seminal discovery

[SEMMELEWEIS]. HEBRA, Ferdinand von. Hochst wichtige Erfahrungen über die Aetiologie der in Gebaranstalten epidemischen Puerperalfiebern.

[with:] Fortsetzung der Erfahrungen über die Aetiologie...

[in:] Zeitschrift der k. k. Gesellschaft der Aerzte zu Wien, volume IV, pages 242-244, and V, pages 64-65. Vienna, Kaulfuss Witwe, Prandel & Comp., 1847 [-1848].

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-11/zeitschrift/>

- Die Aetiologie der Tuberculose (KOCH, Robert)  
KOCH, Robert. Die Aetiologie der Tuberculose. (Nach einem in der physiologischen Gesellschaft zu Berlin am 24. März gehaltenen Vortrage) Berlin, August Hirschwald, 1882.  
[offered with:] KOCH, Robert. Weitere Mittheilungen über ein Heilmittel gegen Tuberkulose. Leipzig and Berlin, Georg Thieme, 1890-91.  
[and with:] KOCH, Robert. Ueber neue Tuberkulinpräparate. Leipzig, Georg Thieme, 1897.  
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-11/koch/>
  
- Charbon et septicemie (PASTEUR, Louis)  
PASTEUR, Louis, and Jules Francois JOUBERT. Charbon et septicemie. Paris, G. Masson, 1877.  
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-11/pasteur/>

---

◆ イベント・学会情報

---

■ 昭和館 開館のお知らせ

昭和館は、令和2年2月28日(金)より臨時休館をしておりましたが、6月2日(火)から新型コロナウイルス感染防止対策を徹底した上で開館することになりました。開館に際しましては、来館者の皆様の安全確保のため、必要に応じて入場制限をさせていただくなど感染防止対策に万全を期す所存ですので、皆様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます(以下のホームページより注意事項を必ずご確認ください)。

◎ 昭和館ホームページ <https://www.showakan.go.jp/>

■ 横浜開港資料館 再開のお知らせ

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、臨時休館しておりましたが、緊急事態宣言の解除を受けて、6月2日(火)より段階的に開館いたします。再開にあたっては、感染拡大防止の観点から、十分な予防対策を行ってまいります。皆さまにはご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。(以下のホームページより注意事項を必ずご確認ください)。

◎ 横浜開港資料館ホームページ <http://www.kaikou.city.yokohama.jp/index.htm>

■ しょうけい館 開館のお知らせ

2020年2月28日から臨時休館しておりましたが、6月2日(火)から開館いたします。開館にあたっては、感染症予防のため皆様にご協力をお願いがございますので、こちらのページをご覧ください。(以下のホームページより注意事項を必ずご確認ください)。

◎ しょうけい館ホームページ <https://www.shokeikan.go.jp/index.html>

---

◆ 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い

---

— Intelligence購読会員にご登録ください —

会費は年間3,000円です(会員資格はお振込確認から1年)。ご登録いただけますと以下特典をご利用いただけます。

● 購読会員登録の方には無料でプレゼント ●

『Intelligence 20号』+『20世紀メディア よもやま話』(あわせて4,950円相当)を送付するほか、各種特典を用意してございます。会費は年間3,000円です。詳細は <https://www.bunsei.co.jp/intelligence-koudoku/mem/>

『20世紀メディア よもやま話』《Intelligence20号刊行記念》【2020年4月刊】  
20世紀メディア研究所刊行 発売: 文生書院 A5版 152頁 定価 ¥1,000 (税別)  
ISBN978-4-89253-639-7 Intelligence購読会員限定ブログ記事再録集  
<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/yomoyama/>



-----  
【『Intelligence』20号期分 購読会員特典】

- (1) 『Intelligence20号』 + 『20世紀メディアよもやま話』（あわせて4,950円相当）を、送料弊社負担でお送りいたします。※海外の場合は実費
- (2) 『Intelligence』バックナンバーを全号一割引でお買い上げいただけます（弊社に直接ご注文いただいた場合・私費でご購入の場合は送料無料）。
- (3) 会員専用ホームページで研究会のレジュメを閲覧いただけます。
- (4) Intelligence誌関係テーマの研究者によるブログを会員に限定で公開しております（月に一回程度の更新。タイトルは下記ご覧ください）。
- (5) 20世紀メディア研究所より、研究会の概要、新刊書など、研究の最新情報を満載したニューズレターをお送りいたします（毎月1回）
- (6) 20世紀メディア研究所主催の研究会でご発表、または『Intelligence』に論文をご投稿いただくには会員登録が必要です。

---

◆ 文生書院 【新刊情報】

■ 刊行物

20世紀メディアよもやま話《Intelligence20号刊行記念》 [20.04]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/yomoyama/>

Intelligence インテリジェンス 20号 [20.03]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/int20/>

日露戦争PHOTOクロニクル 新訂 [19.08]

<https://www.bunsei.co.jp/original/publication/chro-ren/>

富岡永洗口絵集 [19.05]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/eisen/>

■ 復刻版

大陸画刊 第三期 [20.04]

<https://www.bunsei.co.jp/original/reprint/tairikugakan/>

選挙制度調査会議事速記録/選挙制度資料 昭和24~34年 DVD-ROM [20.2]

<https://www.bunsei.co.jp/original/re-dvd/senkyo/>

アメリカ映画（占領期を中心とした『キネマ旬報』後継誌 第3回） [19.11]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/cine-america/>

初期在北米日本人の記録 第四期 第九回配本 [19.01]

[https://www.bunsei.co.jp/original/zaih/ejna/?\\_sin](https://www.bunsei.co.jp/original/zaih/ejna/?_sin)

キネマ旬報・再建号（占領期を中心とした『キネマ旬報』後継誌 第2回） [18.11]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/kinemaoccup/>

■ 委託品

『新青年』趣味 20号 特集：甲賀三郎『新青年』創刊100年 [20.5]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/shinnseinenn-syumi/>

戦後教育史研究 33号 [20.03]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/senkyoushi/>

日本学研究叢書 33号 T P P - 日台加盟の影響と展望 [19.10]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku/#33meisai>

日本学研究叢書 32号 近代日本哲学と東アジア [19.6]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku/#32meisai>

日本学研究叢書 31号 宗教哲学の救済論 - 後期田辺哲学の研究 - [18.11]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku/#31meisai>

日本学研究叢書 29号 伊沢修二と台湾 [18.11]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku/#29meisai>

---

◆ 【古書の買い取りを致しています】

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えてください。検討後、段取り等々ご案内いたします。弊社では常時ご相談をお待ちしております。

もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。

『公共図書館様・大学図書館様』

重複で所蔵されているご蔵書について、ご整理をお考えになられているようでしたらご相談ご一報ください。

詳しくはこちら

<https://www.bunsei.co.jp/purchase>

- 
- ・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
  - ・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
  - ・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。
- 

文生書院のホームページ  
<https://www.bunsei.co.jp/>  
本郷村だより:文生書院のブログ  
<https://blog.bunsei.co.jp/>  
文生書院 Facebook  
<https://www.facebook.com/bunseishoin>  
文生書院 Twitter  
[https://twitter.com/oldbooks\\_bunsei](https://twitter.com/oldbooks_bunsei)  
文生書院 Instagram  
<https://www.instagram.com/bunseishoin>

---

文生だより（文生書院メールマガジン）

毎月10日/25日発行

第二百七号  
2020年5月25日

- 
- ◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。
  - ◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。
- 

【店舗臨時休業 延長のお知らせ】

弊社では新型コロナウイルス感染拡大防止のため、お客様・社員の安全を考慮し、店舗の臨時休業を5月31日まで延長させていただきます。  
メール、FAX、ホームページ、日本の古本屋、Amazonよりのご注文は平常通りお受けしておりますので、どうぞご用命ください。  
ご注文の商品は配送のみとさせていただきます、店頭でのお引き渡しは自粛させていただきます。地域によっては遅配しておりますことご承知ください。  
何卒ご理解の程お願い申し上げます。 代表取締役 小沼良成 2020年5月6日

◇ 目次

1. 新着古書
  - ベートーヴェン全集
  - 高坂正堯著作集
  - 皇室制度史料
  - 折口信夫全集
  - Notes and Queries
2. 新刊：刊行案内・委託販売
  - 『新青年』趣味 第20号〔特集:甲賀三郎 『新青年』創刊100年〕20年5月刊
4. インテリジェンス「Intelligence」【購読会員】へのお誘い
  - ～購読会員専用ブログ更新～
  - 第39回 太田奈名子：時をかけるアラサー、NHK放送博物館に現る
3. 文生書院 【近刊情報】 新刊／復刻／販売委託品・刊行予定
4. 【古書の買い取りを致しています】

～ Facebook/Instagramで最新情報を発信しています。是非ご覧ください ～  
<https://www.facebook.com/bunseishoin>  
<https://www.instagram.com/bunseishoin>

---

◆ 新着古書

- ベートーヴェン全集  
全10巻 講談社 平10-平12 別冊・CD102枚・全巻予約プレゼント付き  
100,000円（税別）  
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hide-667/>

■ 高坂正堯著作集

全8巻 都市出版 平11-平12 【月報つき】 70,000円 (税別)  
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hide-671/>

■ 皇室制度史料

太上天皇1-3・摂政1-2・皇族1-4・后妃1-2・儀制誕生1-4・立太子1-2・  
 成年式1-3(20冊) 吉川弘文館 昭53-平29 【函シミ 一冊函欠 少シミヤケ】  
 300,000円 (税別)  
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hide-673/>

■ 折口信夫全集

1-37巻・別巻1-3(40冊) 中央公論社 平7-平11 【月報帯つき 少シミ】  
 100,000円 (税別)  
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hide-669/>

■ Notes and Queries

A Medium of Intercommunication for literary men, general readers, etc.  
 英語・英文学・辞書編集・歴史・古書蒐集に関する情報を満載

(1) 1st. Series-6th. Series 1849-1885, General Index Series 1/2/3, 4/5/6 74冊  
 (2) 9th. Series-10th. Series 1898-1909, General Index Series 9, 10 26冊  
 1849年にイギリスで創刊された学術雑誌。副題は”文学者、芸術家、古物研究家、  
 系譜学者その他の間の相互交通のための媒体”。「報告」「質問」「答文」の3部  
 構成、それらは読者投稿のみによって成り立っています。南方熊楠が熱心に投稿し  
 たことで知られ、その投稿数は全323篇にも及びます。  
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-11/nandq/>  
 ホームページに表紙・一部内容画像を掲載。

【関連資料】

THE GENTLEMAN' S MAGAZINE / 世界の総合文芸誌の原点  
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-11/gm/>

◆ 新刊：刊行案内・委託販売

■ 「『新青年』趣味」第20号 [特集：甲賀三郎 『新青年』創刊100年]  
 2020年5月5日発行・364ページ A5 ¥2,000 (税別)

|                                                                                                                                                                                                                                                                    |                                                                       |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------|
| 私立探偵・木村清に迫る<br>魁のトリックメーカー -甲賀三郎小論-<br>「実話」のポリティクス<br>-甲賀三郎『支倉事件』の鳥倉儀平事件をめぐる「事実」の変奏-<br>甲賀三郎原作、映画「姿なき怪盗」をめぐるルパン映画<br>「姿なき怪盗」の評価と横溝作品への影響について<br>闘争する「博士」達 -甲賀三郎「蜘蛛」「血液型殺人事件」を中心に-<br>探偵小説論としての探偵小説 -甲賀三郎『木内家殺人事件』-<br>甲賀三郎作品紹介                                      | 稲富一毅<br>芦辺拓<br><br>井川理<br>湯浅篤志<br>村上裕徳<br>乾英治郎<br>阿部真也                |
| ◇<br>『新青年』における誌友倶楽部分析<br>挿絵から見た『新青年』通史<br>高橋新吉の書いた佐藤春夫の代作<br>-『新青年』編集部、横溝正史に手渡したもの-<br>『新青年』翻訳書誌昭和編 その一<br>『新青年』ブックガイド                                                                                                                                             | 柴田季克<br>末永昭二<br><br>湯浅篤志<br>沢田安史                                      |
| ◇<br>江戸川乱歩『人間椅子』論<br>-椅子職人「私」における〈肉体〉と〈精神〉-<br>『人生の阿呆』小論 -木々高太郎とストリンダベリ-<br>南方熊楠顕彰館蔵「江戸川乱歩から岩田準一宛・封書」について<br>渡辺啓助追跡 (6)<br>-渋谷、一九四六年九月／東京、一九五八年四月-<br>書誌：小栗虫太郎著書目録 復権以後篇 (その二)<br>続・探偵作家の足跡<br>追悼 藤原幸太郎<br>さらにもう一人の彼女へ -川崎賢子著『もう一人の彼女<br>李香蘭／山口淑子／シャーリー・ヤマグチ』をめぐって | 穆彦 jiao<br>樽本真応<br>森永香代<br><br>浜田雄介<br>中島敬治<br>黒田明<br>黒田明<br><br>八本正幸 |

池田智恵氏の黎明期中国探偵小説の研究論考二編  
くお う あでいす 批評・紹介・感想  
横道通信 会員の近況  
『『新青年』趣味』総目次  
編集後記

村上裕徳

【詳細情報・ご注文（文生直接・Amazon・日本の古本屋）はこちら】  
<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/shinnseinenn-syumi/>

江戸川乱歩を筆頭に、様々な探偵小説作家を輩出した雑誌『新青年』。  
『新青年』研究会とは、1920（大正9）年に博文館より創刊され、戦後の1950（昭和25）年まで時代を駆け抜けた雑誌『新青年』を中心に、ミステリーやモダニズム、大衆文化・文学などを研究する会です。  
機関誌には、会員の研究発表、エッセイ、資料紹介、会員の近況などが掲載されており、交流の場として機能しています。

バックナンバー [在庫僅少]

第19号【特集 翻訳・翻案 浜尾四郎】

別冊 【江戸川乱歩で行こう!】 (2019. 5. 5発行・368ページ A5) ￥2,000(税別)  
第18号【特集 小栗虫太郎】 (2018. 10. 31発行・186ページ A5) ￥1,000(税別)  
第17号【特集 大下宇陀児】 (2017. 10. 31発行・403ページ A5) ￥2,000(税別)  
第16号【特集 江戸川乱歩 谷崎潤一郎】 (2016. 10. 31発行・418ページ A5) ￥2,000(税別)  
(2015. 12. 13発行・354ページ A5) ￥2,500(税別)

◎ 『新青年』研究会 ホームページ <https://shinseinenn.web.fc2.com/index.html>

---

#### ◆ 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い

---

— Intelligence購読会員にご登録ください —

会費は年間3,000円です（会員資格はお振込確認から1年）。ご登録いただけますと以下特典をご利用いただけます。

● 購読会員登録の方には無料でプレゼント ●

『Intelligence 20号』+『20世紀メディア よもやま話』（あわせて4,950円相当）を送付するほか、各種特典を用意してございます。会費は年間3,000円です。  
詳細は <https://www.bunsei.co.jp/intelligence-koudoku/mem/>

『20世紀メディア よもやま話』《Intelligence20号刊行記念》【2020年4月刊】  
20世紀メディア研究所刊行 発売：文生書院 A5版 152頁 定価 ￥1,000（税別）  
ISBN978-4-89253-639-7 Intelligence購読会員限定ブログ記事再録集  
<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/yomoyama/>

---

#### 【『Intelligence』20号期分 購読会員特典】

- (1) 『Intelligence20号』+『20世紀メディアよもやま話』（あわせて4,950円相当）を、送料弊社負担でお送りいたします。※海外の場合は実費
- (2) 『Intelligence』バックナンバーを全号一割引でお買い上げいただけます（弊社に直接ご注文いただいた場合・私費でご購入の場合は送料無料）。
- (3) 会員専用ホームページで研究会のレジュメを閲覧いただけます。
- (4) Intelligence誌関係テーマの研究者によるブログを会員に限定で公開しております（月に一回程度の更新。タイトルは下記ご覧ください）。
- (5) 20世紀メディア研究所より、研究会の概要、新刊書など、研究の最新情報を満載したニューズレターをお送りいたします（毎月1回）
- (6) 20世紀メディア研究所主催の研究会でご発表、または『Intelligence』に論文をご投稿いただくには会員登録が必要です。

---

【Intelligence購読会員専用ブログページ・5/4 更新されました】  
※ 会員専用ブログページは、購読会員特典のひとつとなります。  
是非、ご加入ご検討ください。

第39回 太田奈名子：時をかけるアラサー、NHK放送博物館に現る

第36回 田島奈都子：ミュシャ《ジスモンダ》考

第37回 E. Gonay : The "Konoe Affair": a prominent press campaign in the aftermath of the surrender (September-December 1945)  
第38回 名倉有一 : 戦時下「謀略放送」の立役者、恒石重嗣参謀

---

◆ 文生書院 【新刊情報】

---

■ 刊行物

20世紀メディアよもやま話《Intelligence20号刊行記念》 [20.04]  
<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/yomoyama/>  
Intelligence インテリジェンス 20号 [20.03]  
<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/int20/>  
日露戦争PHOTOクロニクル 新訂 [19.08]  
<https://www.bunsei.co.jp/original/publication/chro-ren/>  
富岡永洗口絵集 [19.05]  
<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/eisen/>

■ 復刻版

大陸画刊 第三期 [20.04]  
<https://www.bunsei.co.jp/original/reprint/tairikugakan/>  
選挙制度調査会議事速記録/選挙制度資料 昭和24~34年 DVD-ROM [20.2]  
<https://www.bunsei.co.jp/original/re-dvd/senkyo/>  
アメリカ映画 (占領期を中心とした『キネマ旬報』後継誌 第3回) [19.11]  
<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/cine-america/>  
初期在北米日本人の記録 第四期 第九回配本 [19.01]  
[https://www.bunsei.co.jp/original/zaih/ejna/?\\_sin](https://www.bunsei.co.jp/original/zaih/ejna/?_sin)  
キネマ旬報・再建号 (占領期を中心とした『キネマ旬報』後継誌 第2回) [18.11]  
<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/kinemaoccup/>

■ 委託品

『新青年』趣味 20号 特集: 甲賀三郎『新青年』創刊100年 [20.5]  
<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/shinnseinenn-syumi/>  
戦後教育史研究 33号 [20.03]  
<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/senkyoushi/>  
日本学叢書 33号 TPP-日台加盟の影響と展望 [19.10]  
<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku/#33meisai>  
日本学叢書 32号 近代日本哲学と東アジア [19.6]  
<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku/#32meisai>  
日本学叢書 31号 宗教哲学の救済論 -後期田辺哲学の研究- [18.11]  
<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku/#31meisai>  
日本学叢書 29号 伊沢修二と台湾 [18.11]  
<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku/#29meisai>

---

◆ 【古書の買い取りを致しています】

---

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えてください。検討後、段取り等々ご案内いたします。弊社では常時ご相談をお待ちしております。もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。

『公共図書館様・大学図書館様』

重複で所蔵されているご蔵書について、ご整理をお考えになられているようでしたらご相談ご一報ください。

詳しくはこちら

<https://www.bunsei.co.jp/purchase>

- 
- ・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
  - ・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
  - ・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。
- 

文生書院のホームページ  
<https://www.bunsei.co.jp/>  
本郷村だより:文生書院のブログ  
<https://blog.bunsei.co.jp/>

文生書院 Facebook  
<https://www.facebook.com/bunseishoin>  
文生書院 Twitter  
[https://twitter.com/oldbooks\\_bunsei](https://twitter.com/oldbooks_bunsei)  
文生書院 Instagram  
<https://www.instagram.com/bunseishoin>

---

---

文生だより (文生書院メールマガジン)

毎月10日/25日発行

第二百六号  
2020年5月11日

- ◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。  
また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。  
◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。
- 

【店舗臨時休業 延長のお知らせ】

弊社では新型コロナウイルス感染拡大防止のため、お客様・社員の安全を考慮し、店舗の臨時休業を5月31日まで延長させていただきます。

メール、FAX、ホームページ、日本の古本屋、Amazonよりのご注文は平常通りお受けしておりますので、どうぞご用命ください。

ご注文の商品は配送のみとさせていただきます、店頭でのお引き渡しは自粛させていただきます。地域によっては遅配しておりますことご承知ください。

何卒ご理解の程お願い申し上げます。 代表取締役 小沼良成 2020年5月6日

◇ 目次

1. 新着古書

紙芝居目録 2020年4月号

日本書蹟大鑑

続々日本絵巻大成

日本古寺美術全集

昭和天皇実録

Die Aetiologie der Tuberculose (KOCH, Robert)

Charbon et septicemie (PASTEUR, Louis)

英国議会 上院・下院議会日誌

2. 販売代理店物ご案内 Readex アーカイブ・オブ・アメリカーナ【オンライン】

『アメリカン・チルドレンズ・ブックス American Children's Books』

『ネイティブ・アメリカン・インディアンズ Native American Indians』

『テリトリアル・ペーパーズ Territorial Papers of the United States』

3. 文生書院【近刊情報】 新刊/復刻/販売委託品・刊行予定

4. 【古書の買い取りを致しています】

～ Facebook/Instagramで最新情報を発信しています。是非ご覧ください ～

<https://www.facebook.com/bunseishoin>

<https://www.instagram.com/bunseishoin>

---

◆ 新着古書

■ 紙芝居目録 2020年4月号

紙芝居の新入庫分につきまして、この度PDF目録をまとめました。特設ページを開設しましたので、ご案内させていただきます。掲載品の多くは一点物となっております。万一、売り切れの際はご容赦くださいませ。

<https://www.bunsei.co.jp/moku/kamishibai2004/>

紙芝居 戦前・戦中・占領期 161点 PDF (7.61MB)

紙芝居 街頭紙芝居・手書き他 96点 PDF (5.13MB)

紙芝居 戦後 255点 PDF (5.48MB)

■ 日本書蹟大鑑

全25巻 講談社 昭53～昭55 【函ヤケシミ 函少コワレ】 25,000円 (税別)

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hide-659/>

■ 続々日本絵巻大成

全8巻 中央公論社 平5～平8 【月報付き 輸送箱傷】 450,000円（税別）  
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hide-661/>

■ 日本古寺美術全集

全25巻 集英社 昭54～昭58 【月報つき 少ヤケ】 25,000円（税別）  
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hide-663/>

■ 昭和天皇実録

全18巻・別巻（19冊） 東京書籍 平27～平30 25,000円（税別）  
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hide-665/>

■ Die Aetiologie der Tuberculose (KOCH, Robert)

KOCH, Robert. Die Aetiologie der Tuberculose. (Nach einem in der physiologischen Gesellschaft zu Berlin am 24. März gehaltenen Vortrage) Berlin, August Hirschwald, 1882.

[offered with:] KOCH, Robert. Weitere Mittheilungen uber ein Heilmittel gegen Tuberculose. Leipzig and Berlin, Georg Thieme, 1890-91.

[and with:] KOCH, Robert. Ueber neue Tuberkulinpräparate. Leipzig, Georg Thieme, 1897.

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-11/koch/>

■ Charbon et septicemie (PASTEUR, Louis)

PASTEUR, Louis, and Jules Francois JOUBERT. Charbon et septicemie. Paris, G. Masson, 1877.

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-11/pasteur/>

■ 英国議会 上院・下院議会日誌 Great Britain Parliament

I: Journals of the House of Commons

Vols. 1-113. London, 1547-1858 (in 114 vols),  
with general index to vols. 1-55 (1547-1800) in 6 vols.

[ Note: All of volumes 50-113 have individual index.]

With: House of Commons Reports.

Vols. 1-15. London, 1715-1801 with index, in 16 vols.

II: Journals of the House of Lords

Vols. 1-90. London, 1509 (1510)-1858,

with general index covering years 1509 (1510)-1833  
in 5 volumes, bound in 4.

[ Note: All of volumes covering years 1834-1858 have individual index.]

Together 230 volumes. Large folio, uniformly bound

in contemporary half calf. A few volumes neatly rebacked.

速記録が議会で「なにが話されたか」を記録するのに対して、議会日誌は「なにがなされたか」を公式に記録したものです。「庶民院議事日誌」は1547年から、「貴族院議事日誌」は1509年から毎年発行され、最も古い議会の記録として、イギリス議会史、法制史、歴史、植民地支配史、経済、社会、政治、軍事、宗教を研究する上で、欠くことのできない資料となっています。

議事日誌には、毎日の会議で取り扱われた議事が完全に収録され、法案の記載、発議、決議案、本会議での討議、審議関連資料、請願等が詳細に記録されています。

「庶民院議事日誌」は、18世紀以前の議会の中心的記録で、議会に提出されたレポートのなかで印刷命令を受けていないレポートも収められているため、極めて貴重な記録となっています。ご案内のセットは、1547年から1858年までのフォリオ判のオリジナル版の議事日誌で索引が付いています。

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-11/greatbritainparliament/>

ホームページに詳細・一部現物画像を掲載。

---

◆ 販売代理店物ご案内 Readex アーカイブ・オブ・アメリカーナ【オンライン】

■ Readex アーカイブ・オブ・アメリカーナ【2020年5月 新製品】

～アメリカ史アーカイブ・オンラインデータベース～ 文生書院 販売総代理店

世界中の知が集積されるアメリカは、研究者が研究を進めるうえで最適な環境であると言えるでしょう。研究者にとって“研究環境”としてのアメリカはとてつもなく慣れ親しんだものであるかもしれませんが、しかし、“研究対象”としてのアメリカは未だ未踏の部分が多いと言えるのではないのでしょうか。日本にとって最も重要な意味を持

つ国アメリカの歩みの全てがここに 있습니다。

- ◆ アメリカン・チルドレンズ・ブックス American Children's Books  
[https://www.bunsei.co.jp/itemlist/de-rd/american\\_childrens\\_books/](https://www.bunsei.co.jp/itemlist/de-rd/american_childrens_books/)  
[ホームページに詳細解説・参考ブログを掲載]
  - ・子どもたちの娯楽、授業、教育、遊びのために出版された最も包括的な本のデジタルコレクション。
  - ・約6,000冊の本はアメリカの初期の生活に関する優れた洞察を提供します。
  - ・テキスト分析ツール、著者の経歴、および簡単なブラウジングと発見のための検索ツールを備えています。
- ◆ ネイティブ・アメリカン・インディアンズ Native American Indians  
[https://www.bunsei.co.jp/itemlist/de-rd/native\\_american/](https://www.bunsei.co.jp/itemlist/de-rd/native_american/)  
[ホームページに詳細解説を掲載]
  - ・17世紀、18世紀、19世紀初頭のネイティブアメリカンの最も包括的な記録。
  - ・1,500を超える出版物が収録されています。
  - ・ネイティブ・アメリカンとヨーロッパからの入植者の関係について比類のない洞察を提供します。
- ◆ テリトリアル・ペーパーズ Territorial Papers of the United States  
[https://www.bunsei.co.jp/itemlist/de-rd/territorial\\_papers/](https://www.bunsei.co.jp/itemlist/de-rd/territorial_papers/)  
[ホームページに詳細解説・参考動画を掲載]
  - ・これまでデジタル化されなかった初期アメリカから現代にいたる最も重要なコンテンツ。
  - ・ネイティブアメリカンとの交渉や条約、政府との通信、軍事記録、司法手続などを収録。
  - ・現代アメリカの形成過程を理解しようとする者にとって必要なリソース。

～Readex社 オンラインデータベース の特徴～

- ・アメリカで刊行された出版物を同一のプラットフォームから検索・閲覧可能。
- ・フルテキスト検索。フルイメージ(PDFフォーマット)。
- ・可能な限りカラーイメージを収録しています。
- ・各資料にはReadexのスタッフにより詳細な書誌情報が付与されています。
- ・IP認証によるご利用(リモートアクセスにて学外利用可能)。接続制限数無制限。
- ・料金はFTE(学生数)で決定。一年目買切料金、二年目以降アクセス料金による。

～ホームページにて各データベース詳細解説、サンプル画像を公開しています～  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/rdtop.html>

---

## ◆ 文生書院 【新刊情報】

### ■ 刊行物

20世紀メディアよもやま話《Intelligence20号刊行記念》 [20.04]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/yomoyama/>

Intelligence インテリジェンス 20号 [20.03]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/int20/>

日露戦争PHOTOクニクル 新訂 [19.08]

<https://www.bunsei.co.jp/original/publication/chro-ren/>

富岡永洗口絵集 [19.05]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/eisen/>

### ■ 復刻版

大陸画刊 第三期 [20.04]

<https://www.bunsei.co.jp/original/reprint/tairikugakan/>

選挙制度調査会議事速記録/選挙制度資料 昭和24～34年 DVD-ROM [20.2]

<https://www.bunsei.co.jp/original/re-dvd/senkyo/>

アメリカ映画(占領期を中心とした『キネマ旬報』後継誌 第3回) [19.11]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/cine-america/>

初期在北米日本人の記録 第四期 第九回配本 [19.01]

[https://www.bunsei.co.jp/original/zaih/ejna/?\\_sin](https://www.bunsei.co.jp/original/zaih/ejna/?_sin)

キネマ旬報・再建号(占領期を中心とした『キネマ旬報』後継誌 第2回) [18.11]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/kinemaoccup/>

### ■ 委託品

戦後教育史研究 33号 [20.03]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/senkyousi/>

日本学研究叢書 33号 T P P-日台加盟の影響と展望 [19.10]



<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku/#33meisai>  
日本学叢書 32号 近代日本哲学と東アジア [19.6]  
<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku/#32meisai>  
『新青年』趣味 19号 特集：翻訳・翻案 浜尾四郎 [19.5]  
<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/shinnseinenn-syumi/>  
日本学叢書 31号 宗教哲学の救済論 一後期田辺哲学の研究一 [18.11]  
<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku/#31meisai>  
日本学叢書 29号 伊沢修二と台湾 [18.11]  
<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku/#29meisai>

---

◆【古書の買い取りを致しています】

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えてください。検討後、段取り等々ご案内いたします。弊社では常時ご相談をお待ちしております。もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。

『公共図書館様・大学図書館様』

重複で所蔵されているご蔵書について、ご整理をお考えになられているようでしたらご相談ご一報ください。

詳しくはこちら

<https://www.bunsei.co.jp/purchase>

- 
- ・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
  - ・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
  - ・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。

---

文生書院のホームページ

<https://www.bunsei.co.jp/>

本郷村だより:文生書院のブログ

<https://blog.bunsei.co.jp/>

文生書院 Facebook

<https://www.facebook.com/bunseishoin>

文生書院 Twitter

[https://twitter.com/oldbooks\\_bunsei](https://twitter.com/oldbooks_bunsei)

文生書院 Instagram

<https://www.instagram.com/bunseishoin>

---

文生だより（文生書院メールマガジン）

毎月10日/25日発行

第二百五号  
2020年4月27日

- 
- ◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。
  - ◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。

---

【店舗臨時休業のお知らせ】

弊社では新型コロナウイルス感染拡大防止のため、お客様・社員の安全を考慮し、店舗については5月6日まで臨時休業とさせていただきます。

メール、FAX、ホームページ、日本の古本屋、Amazonよりのご注文は平常通りお受けしておりますので、どうぞご用命ください。

ご注文の商品は配送のみとさせていただきます、店頭でのお引き渡しは自粛させていただきます。地域によっては遅配しておりますことご承知ください。

何卒ご理解の程お願い申し上げます。 代表取締役 小沼良成 2020年4月16日

◇ 目次

1. 刊行案内 : 刊行物・委託販売  
インテリジェンス「Intelligence」第20号

【20年3月刊】

- 20世紀メディアよもやま話《Intelligence20号刊行記念》 【20年4月刊】  
戦後教育史研究 第33号 【20年3月刊】
2. 刊行案内：復刻版  
「大陸画刊」《復刻》 第三期 【20年4月刊】
3. 新着古書  
日本の民家重要文化財修理報告書集成  
茶道聚錦  
20世紀女性研究の夜明け：婦人週報  
英国の書籍販売業・出版業500年史ーカクストンから現代までー
4. 【古書の買い取りを致しています】

～ Facebook/Instagramで最新情報を発信しています。是非ご覧ください ～  
<https://www.facebook.com/bunseishoin>  
<https://www.instagram.com/bunseishoin>

◆ 刊行案内：刊行物・委託販売

- 雑誌 インテリジェンス「Intelligence」第20号 【2020年3月刊】  
20世紀メディア研究所編集・刊行 発売：文生書院  
B5版 240頁 定価 ¥3,500 (税別) ISBN978-4-89253-638-0 ISSN1347-2275

【詳細情報・ご注文（文生直接・Amazon・日本の古本屋）はこちら】  
<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/int20/>

【第20号 目次】

◆ 特集：検閲からプランゲ文庫へ  
 CCDで郵便検閲者だった青春 司会：山本武利  
 CCD閉鎖とプランゲ文庫の誕生ー拉致資料の行方 山本武利  
 あるアーカイブの遍歴ー「プランゲ文庫」成立まで サラ・スナイダー 訳：鈴木貴宇

◆ 特集：貫戦期のヴィジュアル・メディア  
 OWIホノルル製作の宣伝ビラと『朝鮮自由報』について 土屋礼子  
 【資料紹介】  
 「東方社コレクション」に見る戦時期占領地の青年養成機関 井上祐子  
 占領期前半における風刺の特徴と検閲に対するその抵抗性  
 -『総合風刺雑誌VAN』の分析から 角尾宣信  
 極東軍司令部文書からみたオフィシャル写真の形成  
 -1951-52年を対象として 佐藤洋一

◆ 特集：中国大陸でのメディアと宣伝  
 「満洲」の本屋たちー満洲書籍配給株式会社成立まで 日比嘉高  
 地方官報に埋め込まれた農村改革論壇  
 -1930年前後の中国における『浙江建設』の変容 鈴木航  
 久米正雄『白蘭の歌』と断片の政治学  
 -メロドラマの（不）可能性をめぐって 五味淵典嗣  
 日中戦争期の華北占領区における宣伝工作と文学  
 -『庸報』の文芸関係記事を事例に 曲揚  
 『武漢報』にみる日中戦争期の中国内陸部における日本軍の宣伝 劉茜  
 建国初期の中央電影局の映画政策 李鎮 訳：谷川瞬

[論文]

明治前期の陸軍インテリジェンス活動ー隣邦での偵察活動と地図作製 村上勝彦  
 国際電波戦争におけるジャミングー冷戦期から現在まで 鳥居英晴

新着図書紹介2019年 / 20世紀メディア研究所・活動報告 / 執筆者紹介  
 論文要旨 / 投稿規定・執筆要領 / 編集後記 / 英文目次

本邦唯一のインテリジェンス・諜報・プロパガンダ・検閲に関する専門誌です。2000年に創刊し、現在年刊で発行致しております。対象領域は広く、近現代に於ける情報を中心とした政治史、社会史、広報史、通信史、メディア史、思想史、検閲史、放送史、映画史、文芸史等々にわたります。

© 20世紀メディア研究所 ホームページ <http://www.waseda.jp/pr-j-m20th/>

■ 『20世紀メディア よもやま話』 《Intelligence20号刊行記念》 【2020年4月刊】  
20世紀メディア研究所刊行 発売：文生書院  
A5版 152頁 定価 ¥1,000 (税別) ISBN978-4-89253-639-7  
Intelligence購読会員限定ブログ記事再録集

【詳細情報・ご注文（文生直接・Amazon・日本の古本屋）はこちら】  
<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/yomoyama/>

● 『Intelligence』20号 購読会員登録の方には無料でプレゼント ●

『Intelligence 20号』 + 『20世紀メディア よもやま話』（あわせて4,950円相当）  
を送付するほか、各種特典を用意してございます。会費は年間3,000円です。  
詳細は <https://www.bunsei.co.jp/intelligence-koudoku/mem/>

#### 【本誌目次】

- 川崎賢子 : 「太平洋戦争とドナルド・キーン」展を見て  
土屋礼子 : 昭南中央放送局に関する一資料について  
山本武利 : シベリア墓地再訪  
鈴木貴宇 : ベルリンにて、戦後70年を考える  
吉田則昭 : 『緒方竹虎とCIA』とその後。テーマの広がり、研究動向から  
加藤哲郎 : ソルゲ事件被告ヴケリッチ家のオーストラリア  
白山真理 : 「原子力平和利用博覧会」と『スーホの白い馬』  
白土康代 : 別府市立図書館にあった検閲済みスタンプの押された紙芝居  
井上祐子 : 文化社と『東京復興写真集1945～46』  
清水あつし : 初期『帝大新聞』の研究：  
『帝大新聞』OBの情報局次長・久富達夫について  
吉本秀子 : プロパガンダが生み出す「被害者→敵→生け贄のサイクル」  
赤見友子 : 大衆政治における、メディア、大衆、専門家：戸坂潤の示唆するもの  
阪本博志 : 『朝日新聞』「ひととき」欄から生まれた女中サークル  
「希交会」の機関誌『あさつゆ』の復刻  
梅村卓 : 沙飛と日本人  
松田さおり : ドイツで見た「日本文化」の祭典  
宜野座菜央見 : 『支那の夜』：「3つの結末」という伝説  
小林昌樹 : 出版検閲作業のフローチャートから判ること  
谷合佳代子 : 社会労働運動のアーカイブズ：エル・ライブラリーの資料紹介  
羽生浩一 : 西郷隆盛と金大中、英雄たちの「敬天愛人」  
芝田正夫 : イギリスにおける「知識への課税」（スタンプ税）廃止の背景  
王楽 : 東アジアを越境する資料群：アメリカにおける満洲国関連資料  
村山龍 : 検閲官・佐伯郁郎旧蔵資料との邂逅  
晏トン : 香港映画資料館への調査の旅  
藤元直樹 : 戦時下に問いを求めて：『戦時下雑誌アンケート索引』御紹介  
賀茂道子 : 史料が放つ時代の空気  
志村三代子 : 『東京ファイル212』における‘new’オリエンタリズム  
鴨志田浩 : 「民衆の図書館」を守り伝えるために：大宅壮一文庫の試み  
武田珂代子 : 英・戦中日本語学校教官の日記  
米濱泰英 : 日本が建設したロシア兵の忠魂碑  
黒宮広昭 : 言論の自由とその危機

～ Intelligence購読会員にご登録ください～

会費は年間3,000円です（会員資格はお振込確認から1年）。ご登録いただけますと  
以下特典をご利用いただけます。

#### 【『Intelligence』20号期分 購読会員特典】

- (1) 『Intelligence20号』 + 『20世紀メディアよもやま話』（あわせて4,950円相当）  
を、送料弊社負担でお送りいたします。※海外の場合は実費
- (2) 『Intelligence』バックナンバーを全号一割引でお買い上げいただけます（弊  
社に直接ご注文いただいた場合・私費でご購入の場合は送料無料）。
- (3) 会員専用ホームページで研究会のレジュメを閲覧いただけます。
- (4) Intelligence誌関係テーマの研究者によるブログを会員に限定で公開してありま  
す（月に一回程度の更新。タイトルは下記ご覧ください）。
- (5) 20世紀メディア研究所より、研究会の概要、新刊書など、研究の最新情報を満  
載したニューズレターをお送りいたします（毎月1回）
- (6) 20世紀メディア研究所主催の研究会でご発表、または『Intelligence』に論文  
をご投稿いただくには会員登録が必要です。

【Intelligence購読会員専用ブログページ 続々更新中です】

- 第36回 田島奈都子：ミュシャ《ジスモンダ》考  
第37回 E. Gonay：The “Konoe Affair”：a prominent press campaign in the  
aftermath of the surrender (September–December 1945)  
第38回 名倉有一：戦時下「謀略放送」の立役者、恒石重嗣参謀

---

■「戦後教育史研究」第33号 明星大学戦後教育史研究センター【2020年3月刊】  
B5版 ¥3,000(税別) ISSN 0916-4502

<論文>

[共同研究] 占領期日本における教員養成改革と師範学校をめぐる論議  
ハリー・レイ 中川富美代 (翻訳:中川富美代)

<研究史回顧>

私の国語教科書研究

吉田 裕久

<ハリー・レイ オーラル・ヒストリー・シリーズ>

マーガレット・ホール夫人(Mrs. Margaret Hall)

翻訳:中條夕里

デルマー・ブラウン(Delmer Brown)

翻訳:山本礼子

小山貞義

白石大二

家永三郎

坂本太郎

大久保利謙

【内容詳細・ご注文はこちら】

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/senkyousi/>

戦後教育史研究センターは、現在の教育制度の根幹を形成した戦後教育改革について、日米双方の史料を活用して研究することを使命としています。米軍占領下の様々な史料を、マイクロフィルム等で収集・保存し、専門の学術研究誌『戦後教育史研究』を毎年発行しております。

◎ 明星大学戦後教育史研究センター ホームページ

<http://www.meisei-u.ac.jp/facilities/sengo.html>

---

◆ 刊行案内：復刻版

■ [復刻]「大陸画刊」(中国語雑誌・日本語現代訳付)

● 第三期 【2020年3月 発売開始】 ¥93,000(税別)

第4巻1～12号 昭和18年1月～12月 ISBN 978-4-89253-629-8

本文：A3判・2冊・製本済・オールカラー

別冊(日本語訳・索引)：B5判

協力：関智英 / 翻訳：曲揚・劉茜 / 翻訳協力：林美希・皆川秀

『大陸画刊』の刊行に寄せて 関智英(公益財団法人東洋文庫奨励研究員)

新聞・雑誌を史料として読む時、その旁にある広告や刊行案内に目が留まり、それを通じて当時の出版状況について情報を得るということは、誰も経験があろう。この『大陸画刊』も、華中占領地最大の日本語新聞『大陸新報』を手繰る中で存在を知ったものだ。早速読んでみようと思いを調べてみたものの、日本での所蔵は僅か二か所に各一冊ずつ。極めて貴重な雑誌だったのだ。それから数年を経た2018年3月、某学会の販売ブースで『大陸画刊』の復刻を知った。欣喜雀躍とはこのことだろう。第一期だけでも、南京郊外浦鎮の鉄道工場や、日本人の手になる中国民俗人形の制作、さらには蘇北の僧兵と、現地の貴重な写真を多数掲載する。同時期、汪精衛政権の機関紙『中華日報』では最終頁が「中華画刊」と題され、写真が掲載されていたが、欧洲情勢に関する写真を多く掲載していた点で、『大陸画刊』とは異なる編集方針であったことが窺える。同時期のグラフ誌との比較対象という点でも、本誌の復刊は意義深い。

ご注文・内容サンプル・その他各種情報はこちら

<https://www.bunsei.co.jp/original/reprint/tairikugakan/>  
~~~~ ~~~~~ ~~~~~ ~~~~~

【刊行済】

● 第一期

第1巻1～2号・第2巻1～12号 昭和15年11月～16年12月

本文：A3判・2冊（計504頁）・製本済・オールカラー
別冊（日本語訳・索引）：B5判 ¥98,000（税別）

● 第二期

第3巻1～12号 昭和17年1～12月

本文：A3判・2冊・製本済・オールカラー
別冊（日本語訳・索引）：B5判 ¥87,000（税別）

【続刊】

- 本誌は第6巻6号（昭和20年6月）まで刊行されていたようです。原本入手の目途がつかまりましたので、第四期以降の刊行準備が整い次第、ご案内申し上げます。

◆ 新着古書

■ 日本の民家重要文化財修理報告書集成

全13巻 東洋書林 平11～平13 【函少壊れ】 130,000円（税別）
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hide-655/>

■ 茶道聚錦

全13巻 小学館 昭58～昭62 【月報不揃 函スレ 少ヤケ】 35,000円（税別）
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hide-657/>

■ 20世紀女性研究の夜明け：婦人週報

全7巻・別巻（1～5巻27号 大4～大8） 大空社 平6～平7
【除籍本 函欠 少ヤケ】 50,000円（税別）
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hide-646/>

■ 英国の書籍販売業・出版業500年史 ーカクストンから現代までー

Bookselling and Publishing in Britain from Caxton to recent times.
five hundred year history.

An unique collection of 1,091 items collected by Mr. Chris Kohler.

ウィリアム・カクストン（1422頃ー1492）から現代までの、イギリスにおける出版と書籍商の歴史に関する1,091点に及ぶコレクションです。イギリスの一流古書籍商として著名なChris Kohler氏が個人の研究資料として収集したものです。

パンフレットなどの類は、注釈付でそれぞれ箱に収められています。コレクションのおよそ半分のアイテムは260社以上の出版業社についての研究書ですが、そのほかの内容もバランスよくコレクションに含まれています。

このコレクションは、過去500年にわたるイギリスにおける出版業、書籍商に関する研究のすばらしい基礎資料となります。書物の歴史は今学界のなかでも注目を浴びている分野です。20世紀の間、全出版部数の約40%を輸出していたイギリス出版業界の貿易の推移など、別分野での活用も期待できるコレクションです。イギリス出版業のコレクションとしては最大かつ最良のコレクションであると自負しております。

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-11/bookselling/>

ホームページに明細リスト・一部現物画像を掲載。

◆ 【古書の買い取りを致しています】

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えてください。検討後、段取り等々ご案内いたします。弊社では常時ご相談をお待ちしております。

もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。

『公共図書館様・大学図書館様』

重複で所蔵されているご蔵書について、ご整理をお考えになられているようでしたらご相談ご一報ください。

詳しくはこちら

<https://www.bunsei.co.jp/purchase>

・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。

・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。

・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。

文生書院のホームページ
<https://www.bunsei.co.jp/>
本郷村だより:文生書院のブログ
<https://blog.bunsei.co.jp/>
文生書院 Facebook
<https://www.facebook.com/bunseishoin>
文生書院 Twitter
https://twitter.com/oldbooks_bunsei
文生書院 Instagram
<https://www.instagram.com/bunseishoin>

文生だより (文生書院メールマガジン)

毎月10日/25日発行

第二百四号
2020年4月10日

-
- ◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。
また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。
◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。
-

文生書院では、新型コロナウイルス肺炎 (COVID-19) に対処すべく時短勤務を導入しております。電話でのご応対ができなくなる時間帯がございますので、なるべくメールでのお問い合わせをお願い申し上げます。

メール、FAX、インターネット、日本の古本屋、Amazonなど通常ご注文は平常通りお受けしておりますので、気兼ねなくご用命ください。

新型コロナウイルス肺炎に罹患された皆さまに心よりお見舞申し上げます。一日も早いご快復を心よりお祈り申し上げます。

◇ 目次

1. 販売代理店物 (新刊) ご案内
「日本学叢書」33輯 『T P P - 日台加盟の影響と展望』 【入荷済】
『The Orchid Flora of Taiwan 台湾蘭科植物誌』 【近日入荷】
2. 新着古書
女性改造
婦選: 婦選獲得同盟機関誌
暹羅国皇帝皇后両陛下御来朝記念写真帖
MANNERS AND CUSTOMS MANCHOUKUO (満州の風俗習慣)
神風生産委員会関係資料
マアドルフ アルファン「パリの遊歩道」
ラシネ「服飾史」
3. 古書在庫品 インターネット掲載 最新情報 (4月6日 新規掲載)
4. インテリジェンス「Intelligence」【購読会員】へのお誘い
～購読会員専用ブログ更新～
第38回 名倉有一: 戦時下「謀略放送」の立役者、恒石重嗣参謀
5. 【文生書院 古書目録】 和書目録【新入庫】2019年12月 / 洋書目録
6. 文生書院 【近刊情報】 新刊/復刻/販売委託品・刊行予定
7. 【古書の買い取りを致しています】

～ Facebook/Instagramで最新情報を発信しています。是非ご覧ください ～
<https://www.facebook.com/bunseishoin>
<https://www.instagram.com/bunseishoin>

◆ 販売代理店物 (新刊) ご案内

■ 『T P P - 日台加盟の影響と展望』 <日本語文> 蘇顕揚 編 【入荷済】

日本学叢書 第33号 国立台湾大学出版中心 発行
254ページ ISBN:978-986-350-349-1 ¥3,640[本体]
【2019年10月刊】 <<本文 日本語>>

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku/#33meisai>
[Amazon購入はこちら] <https://amzn.to/2UM9iDi>

本書は2016年10月22日に国立台湾大学日本研究センターと財団法人中華經濟研究院日本センターが台湾大学応用力学館国際会議庁を借りて「環太平洋パートナーシップ協定（TPP）フォーラムー日台加盟の影響と展望」を開催し、発表者がフォーラム終了後、発言内容に基づいて文章を執筆し、フォーラムの記録とするとともに、外部審査を経て編集したものである。

2016年10月のフォーラム開催当時はちょうどTPP交渉が合意に達した時期で、そのため本書はTPPが近く成立することを前提に執筆された。その後情勢が変化し、米国が単独離脱したが、一年余り後の2017年11月にCPTPPが米国を除く11のメンバー国でベトナムにおいて共同声明を発表し、中心議題でコンセンサスが得られたことを宣言した。

本書は審査の意見を基に、CPTPPの論述を一部強化した。CPTPPの影響力はTPPには及ばないが、高いレベルのFTAの精神は決して変わっていない。本書を読めば「他山之石可以攻錯（他山の石、以って玉を攻むべし）」という目的が達成できるだろう。特に本書の執筆者は皆この分野の研究における最高の人選であり、これが本書の最大の価値である。

■ 『The Orchid Flora of Taiwan 台湾蘭科植物誌』 <英文> 【近日入荷】

Tsan-Piao Lin (林讚標) 著 2019年12月 国立台湾大学出版中心 出版
ハードカバー 箱入 / 27.9x21cm / 1032頁 / 部分彩色 / 英文
ISBN : 978-986-350-368-2

詳細は近日中にホームページでご案内します。

◆ 新着古書

- 女性改造 全12巻・別冊（1-3巻11号 大10-大13）
不二出版 平19～平20 【除籍本】 60,000円（税別）
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hidden-640/>
- 婦選：婦選獲得同盟機関誌 全19巻・別冊（1-15巻8号 昭2-昭16）市川房枝編
不二出版 平4-平6 【函欠 除籍本】
80,000円（税別）
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hidden-642/>
- 暹羅国皇帝皇后両陛下御来朝記念写真帖
The photograph-album in commemoration of the visit
of T.M. the king and queen of Siam
1931年4月にプラチャーティポック国王（ラーマ7世）がアメリカに目の治療前に非公式であったが日本に立ち寄った際の写真をまとめた記念写真帖米国からの帰国の際も日本に立ち寄って寺院などを訪問している
東京市 【少ヤケ】 110,000円（税別）
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-02/siam/>
- MANNERS AND CUSTOMS MANCHOUKUO（満州の風俗習慣）
1942 121p A4 日高昇／早川富之助／名取洋之助
国際報道工芸株式会社／マンチュリヤ・デーリー・ニュース社
【イタミ 少破 製本外れ】 300,000円（税別）
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-01/manchuria-4/>
- 神風生産委員会関係資料
* 作業日誌（第203分隊5班 信田正雄） / 昭和19.10-20.1.18
* 緊急戦備工事旬報 三重地方施設事務所長 / 昭和20
* 特攻訓練に関する件申進（施本機密第201号ノ178）
海軍施設本部総務部長
戦局の現状に対処し首題の件別紙要領に依り徹底実施方取計相成度（別紙共）
/ 昭和20.2.14 【極秘印写】
* 神風工場建設運営準則 神風生産委員会
施工・電気設備・防火防毒・衛生・風紀保安・雑件 / 昭和20.4
* 神風委員会第一分科会規定
* 津廠機密第743号
神風生産委員会第一分科会摘録（第5回） / 昭和20.5.11 【極秘印】

- * 工務取扱参考 横須賀海軍施設部名古屋支部企画係
工事訓令を得る手続・各所新営工事・施設工事施行・着手報告・訓令工事/他
／ 昭和20.3.18 【印】
- * 設計書様式に関する件依命通知 (横施名支第64号ノ14)
横須賀海軍施設部名古屋支部施設科長 / 昭和20.6.1
- * 技術見習尉官講習講義案 森主計大佐
一般事務・施設工務・工事予算/他 / 昭和20.3.8
- * 第三期施設系技術見習尉官第二期実務練習始業式に際し主席指導官訓示要旨
／ 昭和20.2.2
- * 青年士官教育資料 海軍兵学校長海軍中尉 井上成美 / 昭和20.1
- * 工員進級稟申(二等より一等へ進級) 津部隊長 信田技中尉 / 昭和20.4.20
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-03/kamikaze/>

■ アドルフ アルファン「パリの遊歩道」全2巻 1867-1873 J.Rothschild, Paris刊
Alphand, Adolphe. Les Promenades de Paris 2 volumes. 1867-1873.
アドルフ アルファン[Jean Charles Adolphe Alphand] (1817-91)は、フランス・グ
ルノーブルの生まれ。エコール・ポリテクニーク、エコール・デ・ポン・エ・シヨ
ッセ等で当時の最先端土木技術を修めた土木技術者、造園家、都市建設者です。
ジョルジュ・オスマン男爵とナポレオン3世の元でフランスの首都パリの都市改造
業務や公園緑地系統・パークシステム構築を担当しました。
ブローニュの森などの緑地関連業務を託され、更には道路や上下水道のネットワ
ークシステム迄を含めた都市全体の再開発を進める責任者に抜擢されました。エッ
フェル塔建築の際も建設の決定を下しています。
本書は1867年から1873年迄、自身が関わったパリの緑地に関する詳細な記録と図版
が収められている豪華本です。
Vol.1 Text. Vol.2 Plates. with 487 wood engravings, 80 engravings on steel
and 23 chromolithographs. Half red morocco, raised bound, top edges gilt.
64x45cm. Bindings are slightly foxed, but good condition.
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-11/promenades/>
ホームページに書影、一部図版を掲載

■ ラシネ「服飾史」全6巻 フォリオ版 パリ 1888年刊
19世紀フランスのデザイナーであるオーギュスト・ラシネ(1825~1893)の著作。ヨ
ーロッパの服飾史研究にとって一つの黄金時代であり、風俗研究の絶頂期でもあつ
た19世紀後半に刊行された本書は、芸術性、科学的実証性、さらに世界の広範囲な
地域を取り扱っている点において、服飾史、風俗史研究上必携の資料として今日に
おいても高い評価を得ております。
全体が「古典古代」、「非ヨーロッパ世界」、「ビザンチン以降のキリスト教徒」
「国別の近代ヨーロッパ」の4部門に分類されており、様々な時代と地域の服装・装
身具・生活道具・乗り物・建築・室内装飾・武具などが500枚の図版(彩色・金銀刷
300枚、単色刷200枚)に、著者自身による詳細な解説文が付されています。
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-11/racine/>
ホームページに書影、挿絵を掲載。

◆ 古書在庫品 インターネット掲載 最新情報 (4月6日 新規掲載)

【新規掲載】明治～昭和初期の教科書・社史・歴史・民法・商法・叢書など約750点

[日本の古本屋：全104,993点 を掲載中]
文生書院 出品古書の検索 [はこちら](#)
～[新着情報]ボタンで新規掲載品が閲覧できます～
<https://www.kosho.or.jp/abouts/?id=12050260>

[アマゾン：全20,297点 を掲載中]
文生書院 出品古書の検索 [はこちら](#)
<https://amzn.to/2J8uPj4>

[ウェブショップ：文生書院 古書在庫の最新情報は[こちら](#)]
～古書在庫(最新仕入れ・日本の古本屋/Amazon 非掲載品を含む)～
<http://ns.bunsei.co.jp:8088/ws.htm>

◆ 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い

～ Intelligence購読会員にご登録ください ～

会費は年間3000円です（会員資格はお振込確認から1年）。ご登録いただけますと以下特典をご利用いただけます。

【『Intelligence』20号期分 購読会員特典】

- (1) 『Intelligence』最新号（通常販売定価¥3,850[税込]）を、送料弊社負担でお送りいたします。※海外の場合は実費
- (2) 『Intelligence』バックナンバーを全号一割引でお買い上げいただけます（弊社に直接ご注文いただいた場合・私費でご購入の場合は送料無料）。
- (3) 会員専用ホームページで研究会のレジュメを閲覧いただけます。
- (4) Intelligence誌関係テーマの研究者によるブログを会員に限定で公開しております（月に一回程度の更新。タイトルは下記ご覧ください）。
- (5) 20世紀メディア研究所より、研究会の概要、新刊書など、研究の最新情報を満載したニュースレターをお送りいたします（毎月1回）
- (6) 20世紀メディア研究所主催の研究会でご発表、または『Intelligence』に論文をご投稿いただくには会員登録が必要です。

● 詳細は <https://www.bunsei.co.jp/intelligence-koudoku/mem/>

● 今までの開催研究会一覧

<https://www.bunsei.co.jp/intelligence-koudoku/mem/#kaiitiran>

購読会員特典：専用ページにて各研究会報告の発表風景閲覧、レジュメのダウンロードが可能です。

~~~~~

【Intelligence購読会員専用ブログページ・2/10 更新されました】

※ 会員専用ブログページは、購読会員特典のひとつとなります。  
是非、ご加入ご検討ください。

第38回 名倉有一：戦時下「謀略放送」の立役者、恒石重嗣参謀

- 第一回 川崎賢子：「太平洋戦争とドナルド・キーン」展を見て
- 第二回 土屋礼子：昭南中 央放送局に関する一資料について
- 第三回 小林聡明：巨済島捕虜収容所シンポジウムに参加して
- 第四回 山本武利：シベリア墓地再訪
- 第五回 鈴木貴宇：ベルリンにて、戦後70年を考える
- 第六回 吉田則昭：『緒方竹虎とCIA』とその後。テーマの広がり、研究動向から
- 第七回 加藤哲郎：ゾルゲ事件被告ウケリッチ家のオーストラリア
- 第八回 白山眞理：「原子力平和利用博覧会」と『スーホの白い馬』
- 第九回 白土康代：別府市立図書館にあった検閲済みスタンプの押された紙芝居
- 第十回 井上祐子：文化社と『東京復興写真集1945～46』
- 第十一回 清水あつし：「初期帝大新聞の研究」1 1920年代の編集部について
- 第十二回 清水あつし：2 『帝大新聞』OBの情報局次長・久富達夫について
- 第十三回 巽由佳子：プランゲ文庫におけるデジタルアクセスの進展と  
サービスシステムの向上：2014-2016
- 第十四回 吉本秀子：プロパガンダが生み出す「被害者→敵→生け贄のサイクル」
- 第十五回 赤見友子：大衆政治における、メディア、大衆、専門家
- 第十六回 松岡昌和：シンガポールにおける戦争展示の名称に関する論争
- 第十七回 阪本博志：『朝日新聞』「ひととき」欄から生まれた  
女中サークル「希交会」の機関誌『あさつゆ』の復刻
- 第十八回 梅村卓：沙飛と日本人
- 第十九回 松田さおり：ドイツで見た「日本文化」の祭典
- 第二十回 宜野座菜央見：『支那の夜』：「3つの結末」という伝説
- 第二十一回 小林昌樹：出版検閲作業のフローチャートから判ること
- 第二十二回 谷合佳代子：社会労働運動のアーカイブズ エル・ライブラリーの資料紹介
- 第二十三回 羽生浩一：西郷隆盛と金大中、英雄たちの「敬天愛人」
- 第二十四回 芝田正夫：イギリスにおける「知識への課税」（スタンプ税）廃止の背景
- 第二十五回 王楽：東アジアを越境する資料群—アメリカにおける満洲国関連資料
- 第二十六回 村山龍：検閲官・佐伯郁郎旧蔵資料との邂逅
- 第二十七回 アンニ：香港映画資料館への調査の旅
- 第二十八回 天野知幸：シベリアへの旅 抑留の痕跡をめぐって
- 第二十九回 藤元直樹：戦時下に問いを求めて—『戦時下雑誌アンケート索引』御紹介
- 第三十回 賀茂道子：史料が放つ時代の空気
- 第三十一回 志村三代子：『東京ファイル212』における‘new’オリエンタリズム
- 第三十二回 鴨志田浩：「民衆の図書館」を守り伝えるために—大宅壮一文庫の試み
- 第三十三回 武田珂代子：英・戦中日本語学校教官の日記
- 第三十四回 米濱泰英：日本が建設したロシア兵の忠魂碑

第35回 黒宮広昭：言論の自由とその危機

第36回 田島奈都子：ミュシャ《ジスモンダ》考

第37回 E. Gonay：The "Konoe Affair"：a prominent press campaign in the aftermath of the surrender (September-December 1945)

---

◆【文生書院 古書目録】 和書目録【新入庫】2019年12月 / 洋書目録

---

■ 和書目録【新入庫】2019年12月：2019年の新入庫品の集大成。全128点。

<https://www.bunsei.co.jp/moku/wa201912/>

【アジア地域の写真帖・地図・生資料等】

■ 洋書目録：文生書院が収集した各種分野の洋古書コレクションです。全71点。

<https://www.bunsei.co.jp/moku/you201912/>

【アジア・世界・万博】 【文学・文化・スポーツ・科学】

【女性・子ども・教育】 【政治・外交・法律・経済】

■ 古書目録 バックナンバー

2019年「街頭紙芝居・教育紙芝居・絵本・双六・教育」

<https://www.bunsei.co.jp/moku/201904/>

2018年「中国・満州・朝鮮・台湾・樺太・南洋」

<https://www.bunsei.co.jp/moku/moku201809/>

2017年「明治・大正・昭和 日本の戦争」

<https://www.bunsei.co.jp/moku/moku201711/>

---

◆ 文生書院 【新刊情報】

---

■ 刊行物

日露戦争PHOTOクロニクル 新訂 [19.08]

<https://www.bunsei.co.jp/original/publication/chro-ren/>

富岡永洗口絵集 [19.05]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/eisen/>

Intelligence インテリジェンス 19号 [19.03]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/int19/>

宗教改革と大航海時代におけるキリスト教共同体 [17.09]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/oda1/>

朝日コレクション 明治・大正口絵作品集 DVD [17.03]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/kuchie/>

■ 復刻版

選挙制度調査会議事速記録/選挙制度資料 昭和24~34年 DVD-ROM [20.2]

<https://www.bunsei.co.jp/original/re-dvd/senkyo/>

アメリカ映画（占領期を中心とした『キネマ旬報』後継誌 第3回） [19.11]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/cine-america/>

大陸画刊 第二期 [19.05]

<https://www.bunsei.co.jp/original/reprint/tairikugakan/>

初期在北米日本人の記録 第四期 第九回配本 [19.01]

[https://www.bunsei.co.jp/original/zaih/ejna/?\\_sin](https://www.bunsei.co.jp/original/zaih/ejna/?_sin)

キネマ旬報・再建号（占領期を中心とした『キネマ旬報』後継誌 第2回） [18.11]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/kinemaoccup/>

■ 委託品

日本学研究叢書 33号 TPP-日台加盟の影響と展望 [19.10]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku/#33meisai>

日本学研究叢書 32号 近代日本哲学と東アジア [19.6]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku/#32meisai>

『新青年』趣味 19号 特集：翻訳・翻案 浜尾四郎 [19.5]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/shinnseinenn-syumi/>

戦後教育史研究 32号 [19.03]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/senkyoushi/>

日本学研究叢書 31号 宗教哲学の救済論 -後期田辺哲学の研究- [18.11]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku/#31meisai>

日本学研究叢書 29号 伊沢修二と台湾 [18.11]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku/#29meisai>

科学技術史 13号 [17.02]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/kagaku/>

---

◆【古書の買い取りを致しています】

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えください。検討後、段取り等々ご案内いたします。弊社では常時ご相談をお待ちしております。もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。

『公共図書館様・大学図書館様』

重複で所蔵されているご蔵書について、ご整理をお考えになられているようでしたらご相談ご一報ください。

詳しくはこちら

<https://www.bunsei.co.jp/purchase>

- 
- ・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
  - ・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
  - ・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。

文生書院のホームページ

<https://www.bunsei.co.jp/>

本郷村だより:文生書院のブログ

<https://blog.bunsei.co.jp/>

文生書院 Facebook

<https://www.facebook.com/bunseishoin>

文生書院 Twitter

[https://twitter.com/oldbooks\\_bunsei](https://twitter.com/oldbooks_bunsei)

文生書院 Instagram

<https://www.instagram.com/bunseishoin>

---

文生だより（文生書院メールマガジン）

毎月10日/25日発行

第二百三号  
2020年3月25日

- 
- ◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。
  - ◇ウイルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。

---

新型コロナウイルス肺炎（COVID-19）に罹患された皆さまに心よりお見舞申し上げます。一日も早いご快復をお祈り申し上げます。

◇ 目次

1. NII-JUSTICE 共同購入コンソーシアム : Evans エヴァンス  
Evans × David D. Hall (ハーヴァード大学神学部名誉教授)
2. 新着古書  
新社会  
優生運動  
承業二十五年記念帖  
FRONT (スペイン語版 : EDICION ESPANOLA)  
ドイツ・オーストリア山岳会誌 1930-1970年
3. 古書在庫品 インターネット掲載 最新情報 (3月23日 新規掲載)
4. イベント・学会情報  
◇ 20世紀メディア研究所 : 第135回研究会中止のお知らせ
5. インテリジェンス「Intelligence」【購読会員】へのお誘い
6. 【文生書院 古書目録】 和書目録【新入庫】2019年12月 / 洋書目録
7. 文生書院 【近刊情報】 新刊/復刻/販売委託品・刊行予定
8. 【古書の買い取りを致しています】

～ Facebook/Instagramで最新情報を発信しています。是非ご覧ください ～  
<https://www.facebook.com/bunseishoin>  
<https://www.instagram.com/bunseishoin>

---

◆ NII-JUSTICE 共同購入コンソーシアム : Evans エヴァンス

---

■ 初期アメリカ刊行物資料集成 シリーズ1【Evans】  
America's Historical Imprints Series I : Evans, 1639-1800

Evans × David D. Hall (ハーヴァード大学神学部名誉教授) 推薦文ページを公開しました。下記より、ぜひご一読ください。  
<https://www.bunsei.co.jp/evans-recommend/>

◆ NII-JUSTICE 共同購入コンソーシアム : Evans エヴァンス 参加機関募集中 ◆

国立情報学研究所(NII)、大学図書館コンソーシアム連合(JUSTICE)、Readex社の三者合意により、Evansは社会科学的研究において必須の重要資料と認定され、NIIの【人文社会科学系電子コレクション】へ採択されました。

これに伴いEvansをJUSTICE会員館に特別価格で提供するNII-JUSTICE共同購入コンソーシアムが成立、参加機関を募集しています。募集期間中、JUSTICE会員館は大幅割引価格、保守料なしの一回のみのお支払いでEvansをご利用可能となります。価格、申し込み期限等は、文生書院 <mailto:info@bunsei.co.jp> までお問い合わせください。

なお、これに先立ちNIIへ、初期アメリカ学会様、アメリカ学会常務理事会様、日本アメリカ史学会様よりEvans採択の要望書が提出されています。関係各所のご尽力により採択に到ったことを申し添えます。

~~~~ ~~~~~ ~~~~~ ~~~~~

【概説】

Evansは、17～18世紀アメリカのさまざまな側面についてリサーチを行うための決定的に重要な資料として高評価を受けてきました。このコレクションには160年以上にわたりアメリカで出版されたほぼ全ての本、パンフレット、ブロードサイドが所収されています。総数では36,000以上の印刷物：2,300,000ページに及びます。

アメリカ・イギリス研究者の皆様へ：

エヴァンスには、初期アメリカで出版された書物だけでなく、一般に流通したパンフレットなど広範囲の資料を含んでおり、アメリカ・イギリスに関わる研究で一度は必要を感じる資料が多数収録されています。

様々な地域の研究者の皆様へ：

エヴァンスには英語ではない資料も含まれています。植民地で出版されたスペイン語、フランス語、ドイツ語などをリサーチ言語として使用する近世・近代ヨーロッパ研究にご活用いただけます。

【17～18世紀印刷物の広範性】

本シリーズには、広告、暦、聖書、ブロードサイド、カタログ、勅許状、定款、契約書、料理レシピ、エレジー、弔文、法律、地図、ナラティブ、小説、オペラ、パンフレット、演劇、詩、初等教科書、説教、歌謡、演説、教則本、トラクト、旅行記、条約、他の広範な印刷物が所収されている。

【Evans Digital Collection 大西先生 × 増井先生 対談】

アメリカ研究の最重要資料、Evans Digital Collection につきまして、国際基督教大学：大西先生と、上智大学：増井先生にご対談をいただきました。是非、ご覧ください。 <https://www.bunsei.co.jp/evans-interview/>

◆ 新着古書

■ 新社会

2～8/9巻・別冊(2巻1号～9巻9号 大4～大10) 不二出版 昭57 【除籍本】
30,000円(税別)

第一巻は継続前誌の『へちまの花』ですが、在庫がございません。新社会・新社会評論・社会主義が在庫しております。収録巻号数は2巻1号-9巻9号大4-大10別冊は「解題・総目次・索引」です。

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hide-648/>

■ 優生運動

全10巻・解説総目次索引（1～5巻1号 大15～昭5）不二出版 平11 【除籍本】
70,000円（税別）

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hide-644/>

■ 承業二十五年記念帖

竹中工務店 大正13.5 【イタミ】 200,000円（税別）
堂島ビルヂング・三井銀行日本橋支店・高島屋呉服店・三越呉服店・宝塚歌劇場・甲南学校・三菱飛行機工場・松方正熊氏邸・塩水港精糖株式会社大阪工場／他（全141図）

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-08/construction/>

■ FRONT（スペイン語版：EDICION ESPANOLA）

1～2号：1942 発行・出版元：東方社 140,000円（税別）

帝国海軍号（EL GUARDIAN DE ASIA LA MARINA IMPERIAL JAPONESA）

1942年から1945年に発行された大日本帝国の対外宣伝雑誌。日本工房を脱退した木村伊兵衛や原弘などによって設立された中央工房が東方社になってから作成された。

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-10/front/>

■ ドイツ・オーストリア山岳会誌 1930-1970年

歴史的にドイツとオーストリア山岳会は親交があり、共同して会誌を発行しております。第二次世界大戦中及び戦後の6年間は発行されませんでした。この度、1930-1970年の会誌を入手しました。保存状態の良い原装本です。我が国の大学図書館等での所蔵は極めて少ないものです。

1. Deutschen und osterreichischen Alpenvereins. Zeitschrift.
Bd. 61-68. Munchen, 1930-1937. Bound. (continued as:)
2. Deutschen Alpenvereins. Zeitschrift.
Bd. 69-73. Munchen, 1938-1942. Bound.
(Not published in years 1943-1948, and continued as:)
3. osterreichischen Alpenvereins. Jahrbuch.
Bd. 74-82. Innsbruck, 1949-1957. Bound. (continued as:)
4. Deutschen Alpenvereins. Jahrbuch.
Bd. 83. Munchen, 1958. Bound. (continued as:)
5. osterreichischen Alpenvereins. Jahrbuch.
Bd. 84-94. Innsbruck, 1959-1969. Bound. (continued as:)
6. Alpenvereins-Jahrbuch.
Bd. 95. Innsbruck, 1970. Bound.

Total 35 volumes, with many maps. Bound as issued. ¥260,000 [税別]

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-11/alpen/>

◆ 古書在庫品 インターネット掲載 最新情報（3月23日 新規掲載）

日本の古本屋 1160点(単行本) 新規掲載【戦争関係】

[日本の古本屋：全104,830点 を掲載中]

文生書院 出品古書の検索 [はこちら](#)

～[新着情報]ボタンで新規掲載品が閲覧できます～

<https://www.kosho.or.jp/abouts/?id=12050260>

[アマゾン：全19,921点 を掲載中]

文生書院 出品古書の検索 [はこちら](#)

<https://amzn.to/2J8uPj4>

[ウェブショップ：文生書院 古書在庫の最新情報は [こちら](#)]
～古書在庫（最新仕入れ・日本の古本屋/Amazon 非掲載品を含む）～

<https://ns.bunsei.co.jp:8088/ws.htm>

◆ イベント・学会情報

■ 20世紀メディア研究所 : 第135回研究会中止のお知らせ
新型コロナウイルス感染拡大の近況に鑑み、3月28日(土)の20世紀メディア研究会を中止と致します。
大変残念でございますが、次回の研究会は4月25日(土)を予定しております。
後日改めてご連絡いたしますが、皆さまにおかれましてもお体大切にお過ごし下さい。
再び研究会でお目にかかれるのを楽しみにしております。
【詳細はこちら】 <http://www.waseda.jp/prj-m20th/>

◆ 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い

～ Intelligence購読会員にご登録ください ～

会費は年間3000円です(会員資格はお振込確認から1年)。ご登録いただけますと以下特典をご利用いただけます。

【『Intelligence』19号期分 購読会員特典】

- (1) 『Intelligence』最新号(通常販売定価¥3,240)を、送料弊社負担でお送りいたします。※海外の場合は実費
- (2) 『Intelligence』バックナンバーを全号一割引でお買い上げいただけます(弊社に直接ご注文いただいた場合・私費でご購入の場合は送料無料)。
- (3) 会員専用ホームページで研究会のレジュメを閲覧いただけます。
- (4) Intelligence誌関係テーマの研究者によるブログを会員に限定で公開しております(月に一回程度の更新。タイトルは下記ご覧ください)。
- (5) 20世紀メディア研究所より、研究会の概要、新刊書など、研究の最新情報を満載したニューズレターをお送りいたします(毎月1回)
- (6) 20世紀メディア研究所主催の研究会でご発表、または『Intelligence』に論文をご投稿いただくには会員登録が必要です。

● 詳細は <https://www.bunsei.co.jp/intelligence-koudoku/mem/>

● 今までの開催研究会一覧

<https://www.bunsei.co.jp/intelligence-koudoku/mem/#kaiitiran>

購読会員特典：専用ページにて各研究会報告の発表風景閲覧、レジュメのダウンロードが可能です。

◆ 【文生書院 古書目録】 和書目録【新入庫】2019年12月 / 洋書目録

■ 和書目録【新入庫】2019年12月：2019年の新入庫品の集大成。全128点。

<https://www.bunsei.co.jp/moku/wa201912/>

【アジア地域の写真帖・地図・生資料等】

■ 洋書目録：文生書院が収集した各種分野の洋古書コレクションです。全71点。

<https://www.bunsei.co.jp/moku/you201912/>

【アジア・世界・万博】 【文学・文化・スポーツ・科学】

【女性・子ども・教育】 【政治・外交・法律・経済】

■ 古書目録 バックナンバー

2019年「街頭紙芝居・教育紙芝居・絵本・双六・教育」

<https://www.bunsei.co.jp/moku/201904/>

2018年「中国・満州・朝鮮・台湾・樺太・南洋」

<https://www.bunsei.co.jp/moku/moku201809/>

2017年「明治・大正・昭和 日本の戦争」

<https://www.bunsei.co.jp/moku/moku201711/>

◆ 文生書院 【新刊情報】

■ 刊行物

日露戦争PHOTOクロニクル 新訂 [19.08]

<https://www.bunsei.co.jp/original/publication/chro-ren/>

富岡永洗口絵集 [19.05]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/eisen/>

Intelligence インテリジェンス 19号 [19.03]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/int19/>

宗教改革と大航海時代におけるキリスト教共同体 [17.09]
<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/oda1/>
朝日コレクション 明治・大正口絵作品集 DVD [17.03]
<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/kuchie/>

■ 復刻版
選挙制度調査会議事速記録/選挙制度資料 昭和24~34年 DVD-ROM [20.2]
<https://www.bunsei.co.jp/original/re-dvd/senkyo/>
アメリカ映画 (占領期を中心とした『キネマ旬報』後継誌 第3回) [19.11]
<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/cine-america/>
大陸画刊 第二期 [19.05]
<https://www.bunsei.co.jp/original/reprint/tairikugakan/>
初期在北米日本人の記録 第四期 第九回配本 [19.01]
https://www.bunsei.co.jp/original/zaih/ejna/?_sin
キネマ旬報・再建号 (占領期を中心とした『キネマ旬報』後継誌 第2回) [18.11]
<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/kinemaoccup/>

■ 委託品
日本学研究叢書 32号 近代日本哲学と東アジア [19.6]
<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku/#32meisai>
『新青年』趣味 19号 特集: 翻訳・翻案 浜尾四郎 [19.5]
<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/shinseinenn-syumi/>
戦後教育史研究 32号 [19.03]
<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/senkyoushi/>
日本学研究叢書 31号 宗教哲学の救済論 -後期田辺哲学の研究- [18.11]
<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku/#31meisai>
日本学研究叢書 29号 伊沢修二と台湾 [18.11]
<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku/#29meisai>
科学技術史 13号 [17.02]
<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/kagaku/>

◆【古書の買い取りを致しています】

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えてください。検討後、段取り等々ご案内いたします。弊社では常時ご相談をお待ちしております。もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。

『公共図書館様・大学図書館様』

重複で所蔵されているご蔵書について、ご整理をお考えになられているようでしたらご相談ご一報ください。

詳しくはこちら

<https://www.bunsei.co.jp/purchase>

-
- ・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
 - ・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
 - ・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。

文生書院のホームページ

<https://www.bunsei.co.jp/>

本郷村だより:文生書院のブログ

<https://blog.bunsei.co.jp/>

文生書院 Facebook

<https://www.facebook.com/bunseishoin>

文生書院 Twitter

https://twitter.com/oldbooks_bunsei

文生書院 Instagram

<https://www.instagram.com/bunseishoin>

- ◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。
- ◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。

新型コロナウイルス肺炎（COVID-19）に罹患された皆さまに心よりお見舞申し上げます。一日も早いご快復を心よりお祈り申し上げます。

◇ 目次

1. 特集 <地震・震災>

- 東京震災録〔文生書院 復刻版〕
- 東京モノクローム 戸田達雄・マヴォの頃〔文生書院 新刊〕
- 地震・震災：雑誌 【バックナンバー 在庫目録】
- 地震・震災：単行本 【在庫一覧リスト 428点】
- 関東大震災写真帖（神奈川県小田原市）
- 関東大震災 個人による写真帖（約170枚）
- 震災予防調査会〔1892年6月27日－1925年11月14日〕

2. 新着古書

- 小田原編年録（名著出版）
- 日本戦史（村田書店）
- 標準大東亜分図（統正社）
- 東洋時論（龍溪書舎）
- フローレンス・ナイチンゲール ーレコード・葉書・ディスクー

3. 販売代理店物ご案内

- 〔マイクロフィッシュ版コレクション〕
- 1844年-1949年 ドイツの社会福祉・ボランティア活動に関する資料

4. イベント・学会情報

- ◇ 横浜開港資料館 臨時休館のお知らせ
- ◇ 昭和館 臨時休館のお知らせ
- ◇ しょうけい館 臨時休館のお知らせ
- ◇ 新三木会：第116回講演会【延期のお知らせ】

5. インテリジェンス「Intelligence」【購読会員】へのお誘い

6. 【文生書院 古書目録】 和書目録【新入庫】2019年12月 / 洋書目録

7. 文生書院 【近刊情報】 新刊／復刻／販売委託品・刊行予定

8. 【古書の買い取りを致しています】

～ Facebook/Instagramで最新情報を発信しています。是非ご覧ください ～

<https://www.facebook.com/bunseishoin>
<https://www.instagram.com/bunseishoin>

◆ 特集<地震・震災>

■ 東京震災録〔文生書院 復刻版〕

東京市役所 編 T15.3 前輯/中輯/後輯(1)/後輯(2)/別輯/地図及写真帖
 B5版 上製本 合本6冊 ¥153,000 (税別)

『東京震災録』は、迷宮のアーカイブ（記録保存庫）である。これを本当に読み尽くした者は誰かいるのかと、あらためて問いたくなるくらいに奥が深い。帝都震災のすべてを記述すべし、と命じた大英断の東京市長も、全部を読み通したかはあやしい。

とにもかくにも全ページに目を通したひとがいたとして、すぐに本棚にしまい込んでよいかは疑問である。もういちど開けば、きっと新たに見つけ出される事実がある。たとえば、あの混乱のなかで繰り広げられた、市民たちのさまざまな活動には驚く。意外なことに、区役所や警察をはじめとする組織の総体は、勃興しつつあったジャーナリズムよりもはるかに丹念な記録装置であった。

「東京」の冠をよい意味で裏切り、全国諸県あるいは台湾や朝鮮からの救援活動をも記録している。索引のないエンサイクロペディアである。一人の歴史家の精勤と慧眼が見通した災害の物語ではない、幾千もの人びとの眼と耳で残された記録の復刻を、心より歓迎する。 佐藤健二（東京大学大学院人文社会系研究科教授）

<https://www.bunsei.co.jp/original/reprint/tkshinsai/>
 ホームページに書影/地図及写真帖・サンプル画像/目次抄を掲載

■ 東京モノクローム 戸田達雄・マヴォの頃〔文生書院 新刊〕

戸田桂太 著 四六判 264ページ ISBN978-4-89253-602-1 ¥2,500 (税別)
第一章 関東大震災の日に 第二章 ライオン歯磨広告部画室
第三章 遅れてきた“マヴォイスト” 第四章 尾形亀之助のこと・「マヴォ」の変転
第五章 広告図案社「オリオン社」 注 戸田達雄略年譜 あとがき
<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/mavo/>

■ 地震・震災：雑誌 【バックナンバー 在庫目録】
政治行政法律 雑誌 1誌：震災予防調査会観測録
産業経済労働 雑誌20誌：地震(地震学会)、地震予知連絡会会報 等
教育社会 雑誌 1誌：験震時報
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-10/zs/?%E9%9C%87>

■ 地震・震災：単行本 【在庫一覧リスト 428点】
地震験測法一斑 M38 関東震災画報 T12 南海大震災誌 S24
松代地震群の研究 S41/42 震災対策関係文献集 S47 検証東日本大震災 H24
【等々 全428点一挙掲載】

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/list/sinsai-3/>

~~~~~

【ブックリスト・オン・デマンド 無料進呈】

任意のキーワードで、単行本・雑誌バックナンバーの一覧リストを製作可能です。  
随時受け付け、数日の猶予を頂ければ無料にてメール等でお送りいたします。是非  
ご一報下さい。mailto:info@bunsei.co.jp

~~~~~

■ 関東大震災写真帖 (神奈川県小田原市 1923年 生写真42枚)
旅館小伊勢屋の方が震災直後に写真を撮影したものと思われます。小田原駅前、本
町、十字町、幸町、山角町通りのほか酒匂橋、根府川駅、湯本駅、塔ノ沢の生写真
42枚がアルバムに収めています。1923年(大正12年) 生写真42枚。
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-02/sinsai-2/>

■ 関東大震災 個人による写真帖 (約170枚)
本写真帖は、関東大震災の時代に、個人写真を自由に撮れた人のアルバムです。横
かまたは後方より、3枚も摂政殿下(昭和天皇)を間近より撮れる人であり、如水会
館の写真もあり、横濱の被災状況の写真もある。広範に歩き回りながら撮られた写
真から、丁寧にキャプションを付けてこの写真帖を作ったのだと思われます。
この内、市販と思われる写真が10数枚含まれておりますが、その他は個人写真と思
われます。小さな版が殆どですが、ピント等は正確で、写真自体は鮮明であると思
います。勿論、ご本人は報道写真家ではありませんので、市販の写真のように撮
れておりませんが、個人としてのアングルで撮られた写真は、報道写真とは異なる
視点を感じさせてくれると思います。
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-02/kantoudaisinsai/>
ホームページに一部写真、174枚のキャプションを掲載。

■ 震災予防調査会 [1892年6月27日-1925年11月14日]
1891年の濃尾地震の被害の大きさに衝撃を受けた菊池大麓(数学者・政治家・東大
総長)らが、地震の予防は出来なくても被害を最小限に食い止める方法を研究する
ことは可能であるとし、帝国議会に対してそのための研究機関の設置を建議した。
明治政府もこれを受け入れ、892年の勅令55号で「震災予防に関する事項を攻究し
其施行方法を審議する」ことを目的として文部省所轄の研究所として震災予防調査
会が設置された。

震災予防調査会報告
震災予防調査会 1~101号 明治26~昭和2年 109冊の内欠1冊(100巻乙)のみ
PUBLICATION OF THE EARTHQUAKE INVESTIGATION COMMITTEE IN FOREIGN LANGUAGES
震災予防調査会 3~26輯 明33~明41 欠1冊
震災予防調査会紀要
震災予防調査会 1-11集 1912-1930 在本20冊
地震研究所彙報
東京大学地震研究所 1~71巻 別冊8冊共 大15~平10 揃 製本済
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-10/shinsai/>
ホームページに関連資料リストを掲載

◆ 販売代理店物ご案内

■ HARALD FISCHER社 マイクロフィッシュ版コレクション

1844年-1949年 ドイツの社会福祉・ボランティア活動に関する資料
FREIE WOHLFAHRTSPFLEGE

社会国家としてのドイツは公益福祉団体(非営利団体)等が医療・福祉等に関して提供するサービスの仕組みによって特徴のあるものとなっています。

博愛、キリスト教の精神を土台とするこれらの団体は19世紀の社会活動の先駆者でもありました。ワイマール共和国の時代においては自主的、宗教的な団体による福祉・教育活動が非常に重要な役割を果たしていました。その後、国家として社会福祉に関連する法律を作る際においても、これらの従来からある団体を取りこんだ形になっています。

この二元的な社会福祉システムは、ヨーロッパでは他に類を見ず、また公益福祉団体はこのシステムの中で責任のあるポジションに据えられています。

本マイクロフィッシュ版コレクションは、プロテスタント系の組織、Innere Mission(教会内宣教、ディアコニーの前身とも言える)、カトリック系の団体であるカリタス、ユダヤ教、または非宗教系の福祉団体などが発行していた17点の雑誌で構成されています。このような団体が当時福祉システムの中で占めていた重要な地位が判る様になっています。コレクションの核になっているのはディアコニー事業団の図書館(在ベルリン)、カリタス事業団の図書館(在フライブルグ)、ドイツ社会福祉事業中央委員会・DZI(Deutsches Zentralinstitut für soziale Fragen)が所蔵している貴重雑誌をマイクロ化したもので、1848年3月革命以前から第二次世界大戦終焉迄に刊行されたドイツ社会史研究上最重要の資料を網羅している貴重なコレクションでございます。

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/microfilm/freie/>
ホームページに詳細案内を掲載。

◆ 新着古書

■ 小田原編年録

全6巻 名著出版 昭50 【少ヤケ】 18,000円(税別)
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hide-270/>

■ 日本戦史

全14巻 村田書店 昭52~昭61 【一部少ヤケ】 80,000円(税別)
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hide-432/>

■ 標準大東亜分図

全20編の内17編 統正社 昭18 【一部少ヤケ 一部少イタミ 袋付】
40,000円(税別)

第1編：共栄圏全図篇 第3編：フィリッピン篇 第4編：ルソン島篇
第5編：タイ・仏印篇 第6編：タイ国篇 第8編：マライ・スマトラ篇
第9編：マライ篇 第10編：ジャワ・小スンダ列島篇 第11編：ジャワ篇
第12編：ボルネオ篇 第13編：セレベス・モルッカ諸島篇
第14編：パプア(ニューギニア)篇 第16編：オーストラリア東部篇
第17編：ニュージーランド篇 第18編：ハワイ諸島篇 第19編：インド篇
第20編：インド東部篇

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-10/hide-260/>

■ 東洋時論

全9巻(1~3巻10号明43~明45) 龍溪書舎 平7 【少ヤケ】 100,000円(税別)
本誌『東洋時論』は東洋経済新報社より1910年5月に創刊、1912年10月(通巻3巻30号)で終刊となった社会文明批評月刊誌の復刻版です。
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hide-637/>

■ フローレンス・ナイチンゲール —レコード・葉書・ディスク—

現代において、チャリティー・レコードというのはあまり世間の注目を集める慈善行為とはいえなくなりましたが、1877年にトーマス A. エジソンがろう管式蓄音機を発明してからさほど経たぬ1890年の7月、このろう管蓄音機を使ってチャリティーを行おうとした時は大いに耳目を引いたに違いありません。

エジソン商会はその後社名変更や合併などを経て、更に別の人の手に渡りました。1935年に新会社代表Howard Flynnは、在庫品の中から発見されたナイチンゲールの音声収録されたろう管をダビングして78回転SPレコードを製作し「19th Century Celebrity Series」というシリーズの1番目として販売しようと試みました。残念ながらこのレコードはあまり売れ行きが芳しくなく、シリーズとして他のレコードが販売されたかどうか不明です。1938年にはその新会社はついに破産してしまい

ました。今回ご紹介するこの商品は散逸を免れた数少ないレコードの1枚です。
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-11/nightingale/>

◆ イベント・学会情報

■ 横浜開港資料館 臨時休館のお知らせ

このたび政府等の要請により、新型コロナウイルス感染防止のため2月29日(土)から3月16日(月)まで休館いたします。その後の予定につきましては、あらためてお知らせいたします。

◎ 横浜開港資料館ホームページ <http://www.kaikou.city.yokohama.jp/index.htm>

■ 昭和館 臨時休館のお知らせ

新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐため、2月28日(金)から3月15日(日)まで臨時休館することになりました。(3月16日(月)は通常通り休館日)期間中の催し物については会期が変更になる場合がございます。また、今後の状況によって臨時休館の期間が変更となる可能性がございます。その場合は昭和館ホームページ、公式ツイッター及びフェイスブックにてお知らせいたします。ご理解いただきますようお願い申し上げます。

◎ 昭和館ホームページ <https://www.showakan.go.jp/>

■ しょうけい館 臨時休館のお知らせ

新型コロナウイルス感染防止のため2月28日(金)から3月16日(月)まで休館いたします。その後の予定につきましては、あらためてお知らせいたします。当館の展示を楽しみにして下さっている皆様には申し訳ありませんが、ご了承のほどよろしくお願いいたします。

◎ しょうけい館ホームページ <https://www.shokeikan.go.jp/index.html>

■ 新三木会：[第116回講演会]「平成経済の教訓と令和経済の課題」

新型コロナウイルスの世界的な蔓延は留まるところを知りません。2月26日に政府から文化イベントの自粛要請が出されたこと、これにより多数が一か所に集まる様々なイベントの中止が発表されたこと、シニア会員が多く参加することなどに鑑み3月は残念乍ら講演会を中止し、5月に延期いたします。

【演題】『平成経済の教訓と令和経済の課題』

【講師】小峰隆夫氏

大正大学地域創生学部教授 日本経済研究センター理事・研究顧問

5月21日に延期

【詳細はこちら】 <https://jfn.josuikai.net/circle/shinsanmokuikai/>

◆ 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い

～ Intelligence購読会員にご登録ください ～

会費は年間3000円です(会員資格はお振込確認から1年)。ご登録いただけますと以下特典をご利用いただけます。

【『Intelligence』19号期分 購読会員特典】

- (1) 『Intelligence』最新号(通常販売定価¥3,240)を、送料弊社負担でお送りいたします。※海外の場合は実費
- (2) 『Intelligence』バックナンバーを全号一割引でお買い上げいただけます(弊社に直接ご注文いただいた場合・私費でご購入の場合は送料無料)。
- (3) 会員専用ホームページで研究会のレジュメを閲覧いただけます。
- (4) Intelligence誌関係テーマの研究者によるブログを会員に限定で公開しております(月に一回程度の更新。タイトルは下記ご覧ください)。
- (5) 20世紀メディア研究所より、研究会の概要、新刊書など、研究の最新情報を満載したニューズレターをお送りいたします(毎月1回)
- (6) 20世紀メディア研究所主催の研究会でご発表、または『Intelligence』に論文をご投稿いただくには会員登録が必要です。

- 詳細は <https://www.bunsei.co.jp/intelligence-koudoku/mem/>
- 今までの開催研究会一覧
<https://www.bunsei.co.jp/intelligence-koudoku/mem/#kaiitiran>
購読会員特典：専用ページにて各研究会報告の発表風景閲覧、レジュメのダウンロードが可能です。

◆ 【文生書院 古書目録】 和書目録【新入庫】2019年12月 / 洋書目録

- 和書目録【新入庫】2019年12月：2019年の新入庫品の集大成。全128点。
<https://www.bunsei.co.jp/moku/wa201912/>
【アジア地域の写真帖・地図・生資料等】

- 洋書目録：文生書院が収集した各種分野の洋古書コレクションです。全71点。
<https://www.bunsei.co.jp/moku/you201912/>
【アジア・世界・万博】 【文学・文化・スポーツ・科学】
【女性・子ども・教育】 【政治・外交・法律・経済】

- 古書目録 バックナンバー

- 2019年「街頭紙芝居・教育紙芝居・絵本・双六・教育」
<https://www.bunsei.co.jp/moku/201904/>
- 2018年「中国・満州・朝鮮・台湾・樺太・南洋」
<https://www.bunsei.co.jp/moku/moku201809/>
- 2017年「明治・大正・昭和 日本の戦争」
<https://www.bunsei.co.jp/moku/moku201711/>

◆ 文生書院 【新刊情報】

- 刊行物

- 日露戦争PHOTOクロニクル 新訂 [19.08]
<https://www.bunsei.co.jp/original/publication/chro-ren/>
- 富岡永洗口絵集 [19.05]
<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/eisen/>
- Intelligence インテリジェンス 19号 [19.03]
<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/int19/>
- 宗教改革と大航海時代におけるキリスト教共同体 [17.09]
<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/oda1/>
- 朝日コレクション 明治・大正口絵作品集 DVD [17.03]
<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/kuchie/>

- 復刻版

- 選挙制度調査会議事速記録/選挙制度資料 昭和24~34年 DVD-ROM [20.2]
<https://www.bunsei.co.jp/original/re-dvd/senkyo/>
- アメリカ映画（占領期を中心とした『キネマ旬報』後継誌 第3回） [19.11]
<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/cine-america/>
- 大陸画刊 第二期 [19.05]
<https://www.bunsei.co.jp/original/reprint/tairikugakan/>
- 初期在北米日本人の記録 第四期 第九回配本 [19.01]
https://www.bunsei.co.jp/original/zaih/ejna/?_sin
- キネマ旬報・再建号（占領期を中心とした『キネマ旬報』後継誌 第2回） [18.11]
<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/kinemaoccup/>

- 委託品

- 日本学研究叢書 32号 近代日本哲学と東アジア [19.6]
<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku/#32meisai>
- 『新青年』趣味 19号 特集：翻訳・翻案 浜尾四郎 [19.5]
<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/shinseinenn-syumi/>
- 戦後教育史研究 32号 [19.03]
<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/senkyoushi/>
- 日本学研究叢書 31号 宗教哲学の救済論 -後期田辺哲学の研究- [18.11]
<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku/#31meisai>
- 日本学研究叢書 29号 伊沢修二と台湾 [18.11]
<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku/#29meisai>
- 科学技術史 13号 [17.02]
<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/kagaku/>

◆【古書の買い取りを致しています】

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えください。検討後、段取り等々ご案内いたします。弊社では常時ご相談をお待ちしております。もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。

『公共図書館様・大学図書館様』
重複で所蔵されているご蔵書について、ご整理をお考えになられているようでしたらご相談ご一報ください。

詳しくはこちら
<https://www.bunsei.co.jp/purchase>

-
- ・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
 - ・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
 - ・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。

文生書院のホームページ
<https://www.bunsei.co.jp/>
本郷村だより:文生書院のブログ
<https://blog.bunsei.co.jp/>
文生書院 Facebook
<https://www.facebook.com/bunseishoin>
文生書院 Twitter
https://twitter.com/oldbooks_bunsei
文生書院 Instagram
<https://www.instagram.com/bunseishoin>

文生だより（文生書院メールマガジン）

毎月10日/25日発行

第二百一号
2020年2月25日

-
- ◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。
 - ◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。

◇ 目次

1. 文生書院 SNS 情報
Facebook / Twitter / Instagram / そのほか
2. 新着古書
第13回九州沖縄八県連合共進会写真
正チャン文庫・ズク小僧・どんちゃんひねこさん・正チャンズク文庫
軍艦（加賀・那智）乗組員池田福太郎（海軍特務中尉）旧蔵資料一括
明治期海軍兵学校生徒写真アルバム
第一次世界大戦関連資料 Carnegie Endowment for International Peace
3. イベント・学会情報
◇ 神奈川大学非文字資料研究センター第2回公開研究会【延期のお知らせ】
4. インテリジェンス「Intelligence」【購読会員】へのお誘い
5. 【文生書院 古書目録】 和書目録【新入庫】2019年12月 / 洋書目録
6. 文生書院 【近刊情報】 新刊／復刻／販売委託品・刊行予定
7. 【古書の買い取りを致しています】

◆ 文生書院 SNS 情報

各種SNSにて最新情報を公開しています。ぜひ下記よりご覧いただくとともに、フォローをお願いいたします。

文生書院 Facebook
<https://www.facebook.com/bunseishoin>
文生書院 Twitter
https://twitter.com/oldbooks_bunsei
文生書院 Instagram
<https://www.instagram.com/bunseishoin>

~~~~ ~~~~~ ~~~~~ ~~~~~  
そのほかのお役立ちページはこちら。

文生書院のホームページ  
<https://www.bunsei.co.jp/>  
本郷村だより:文生書院のブログ  
<https://blog.bunsei.co.jp/>  
Amazon / 日本の古本屋 文生書院 出品物検索  
<https://www.bunsei.co.jp/other/search/>

---

◆ 新着古書

- 第13回九州沖縄八県連合共進会写真  
(明治43年3月5日撮影:14枚) 伊藤長兵衛博多店写真瑳部 220,000円(税別)

共進会正門前/全景/呉服商組合展望閣/箱崎水族館/演舞館/福岡市公会堂 他  
第十三回九州沖縄八県連合共進会場・  
第一九州沖縄八県連合馬匹共進会場平面及附属公会堂平面図共  
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-02/photo-2/>

- 正チャン文庫・ズク小僧・どんちゃんひねこさん・正チャンズク文庫  
榎本書店 大正13-14年 43冊 220,000円(税別)

第二 正チャン(大正14年1月)天魔征服・大伏魔殿(2冊)  
第三 正チャン(大正14年3月)龍華城・岩窟仙人(2冊)  
第四 ズク小僧(大正14年2月)水泳の巻・忍術の巻・山寺の巻・野球の巻・競  
技の巻・音楽の巻・武勇の巻・山賊の巻(8冊)  
正チャンズク文庫(大正14年4月)悪漢追跡・夢の未開国・悪魔王退治(3冊)  
第六 正チャン(大正14年5月)籠城の巻・登山の巻・朝鮮の巻・試合の巻(4冊)  
第七 正チャン(大正14年6月)猛火渦巻く・素的な計略・小さき荒武者(3冊)  
どんちゃんひねこさん(大正14年7月)オペラ俳優・大事件・火星旅行・化けた  
大熊・赤玉と白玉・ヘボ絵師(7冊)

正チャンズク文庫(大正14年8月)  
深山の迷路・心配無用・謎の古屋敷・高原の猛獣・信ずる力(5冊)  
第九 正チャン(大正14年9月)紫電一閃  
ラヂオ文庫(大正14年10月)鉄腕児  
第十 正チャン(大正14年11月)大洪水  
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-12/miniature-book/>

- 軍艦(加賀・那智)乗組員池田福太郎(海軍特務中尉)  
旧蔵資料一括 220,000円(税別)

勤務録(履歴・訓示講和・航海・水雷・砲術・通信・航空・機関・運用・船体  
兵器・課題/他) 昭和4~12  
特准教育資料(特務士官准士官教育資料・海軍将校准将校免黜條例・時局に関  
する中村海軍大将講演/他) 昭和9年度  
九一式高射装置関係(取扱参考書・装置説明/他) 昭和9年度  
練習生綴(講習中の所感・運用術対策課題・機密第二艦隊命令・連合艦隊参考  
資料/他) 昭和12年度  
/他資料多数

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-03/work-record/>

- 明治期海軍兵学校生徒写真アルバム  
(キャプション有 98枚) 180,000円(税別)

海軍兵学校全景・軍艦石見・海軍兵学校練習船・海軍兵学校八島模型室・長谷  
川機織工場・津市紡績会社・伊勢神宮・東福寺通天・兵庫全景・松島渡月橋・  
松山税務管理局・伊予松山/他

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-02/navy-pictures/>

■ 第一次世界大戦関連資料 Carnegie Endowment for International Peace  
[カーネギー国際平和基金 編] Total 161 Volumes (of 167)

1910年に鉄道王・鉄鋼王として一世を風靡した A. カーネギーによって設立されたカーネギー国際平和財団(Carnegie Endowment for International Peace)の第一次世界大戦に関する経済社会研究の叢書です。全167冊からなる膨大な叢書です。主編は Shotwell Collection と呼ばれる物で、カナダ生れのコロンビア大学教授:James Thomas Shotwell氏(1874-1965)が1917年同財団責任者になって出版された物です。

「Preliminary Economic Studies of the War」  
Edited by David Kinley 22 Vol (of 26)

「Economic & Social History of the World War」  
Edited by James T. Shotwell 139 Vol (of 141)

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-11/ww1/>  
ホームページに各点情報を掲載。

---

◆ イベント・学会情報

■ 神奈川大学非文字資料研究センター：  
第2回公開研究会「戦時下紙芝居と現代人形劇の交差点」

下記公開研究会につきましては、新型コロナウイルスの感染拡大を受けて、当面延期とさせていただきますことをご決定いたしました。  
来場を予定されていた皆様には大変申し訳ございませんが、どうかご理解いただけますようお願い申し上げます。なお、開催日程につきましては、新型コロナウイルスの今後の感染動向を勘案し、検討してまいります予定です。神奈川大学非文字資料研究センター

第2回公開研究会「戦時下紙芝居と現代人形劇の交差点」

【日時】2020年2月29日(土)

【詳細】<http://himoji.kanagawa-u.ac.jp/news/index.html#p-835>

---

◆ 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い

～ Intelligence購読会員にご登録ください ～

会費は年間3000円です(会員資格はお振込確認から1年)。ご登録いただけますと以下特典をご利用いただけます。

【『Intelligence』19号期分 購読会員特典】

- (1) 『Intelligence』最新号(通常販売定価¥3,240)を、送料弊社負担でお送りいたします。※海外の場合は実費
- (2) 『Intelligence』バックナンバーを全号一割引でお買い上げいただけます(弊社に直接ご注文いただいた場合・私費でご購入の場合は送料無料)。
- (3) 会員専用ホームページで研究会のレジュメを閲覧いただけます。
- (4) Intelligence誌関係テーマの研究者によるブログを会員に限定で公開しております(月に一回程度の更新。タイトルは下記ご覧ください)。
- (5) 20世紀メディア研究所より、研究会の概要、新刊書など、研究の最新情報を満載したニューズレターをお送りいたします(毎月1回)
- (6) 20世紀メディア研究所主催の研究会でご発表、または『Intelligence』に論文をご投稿いただくには会員登録が必要です。

● 詳細は <https://www.bunsei.co.jp/intelligence-koudoku/mem/>

● 今までの開催研究会一覧

<https://www.bunsei.co.jp/intelligence-koudoku/mem/#kaiitiran>

購読会員特典：専用ページにて各研究会報告の発表風景閲覧、レジュメのダウンロードが可能です。

---

◆ 【文生書院 古書目録】 和書目録【新入庫】2019年12月 / 洋書目録

■ 和書目録【新入庫】2019年12月：2019年の新入庫品の集大成。全128点。  
<https://www.bunsei.co.jp/moku/wa201912/>

## 【アジア地域の写真帖・地図・生資料等】

■ 洋書目録：文生書院が収集した各種分野の洋古書コレクションです。全71点。

<https://www.bunsei.co.jp/moku/you201912/>

【アジア・世界・万博】 【文学・文化・スポーツ・科学】

【女性・子ども・教育】 【政治・外交・法律・経済】

■ 古書目録 バックナンバー

2019年「街頭紙芝居・教育紙芝居・絵本・双六・教育」

<https://www.bunsei.co.jp/moku/201904/>

2018年「中国・満州・朝鮮・台湾・樺太・南洋」

<https://www.bunsei.co.jp/moku/moku201809/>

2017年「明治・大正・昭和 日本の戦争」

<https://www.bunsei.co.jp/moku/moku201711/>

---

### ◆ 文生書院 【新刊情報】

---

■ 刊行物

日露戦争PHOTOクロニクル 新訂 [19.08]

<https://www.bunsei.co.jp/original/publication/chro-ren/>

富岡永洗口絵集 [19.05]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/eisen/>

Intelligence インテリジェンス 19号 [19.03]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/int19/>

宗教改革と大航海時代におけるキリスト教共同体 [17.09]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/oda1/>

朝日コレクション 明治・大正口絵作品集 DVD [17.03]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/kuchie/>

■ 復刻版

選挙制度調査会議事速記録/選挙制度資料 昭和24～34年 DVD-ROM [20.2]

<https://www.bunsei.co.jp/original/re-dvd/senkyo/>

アメリカ映画（占領期を中心とした『キネマ旬報』後継誌 第3回） [19.11]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/cine-america/>

大陸画刊 第二期 [19.05]

<https://www.bunsei.co.jp/original/reprint/tairikugakan/>

初期在北米日本人の記録 第四期 第九回配本 [19.01]

[https://www.bunsei.co.jp/original/zaih/ejna/?\\_sin](https://www.bunsei.co.jp/original/zaih/ejna/?_sin)

キネマ旬報・再建号（占領期を中心とした『キネマ旬報』後継誌 第2回） [18.11]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/kinemaoccup/>

■ 委託品

日本学研究叢書 32号 近代日本哲学と東アジア [19.6]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku/#32meisai>

『新青年』趣味 19号 特集：翻訳・翻案 浜尾四郎 [19.5]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/shinnseinenn-syumi/>

戦後教育史研究 32号 [19.03]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/senkyoushi/>

日本学研究叢書 31号 宗教哲学の救済論 —後期田辺哲学の研究— [18.11]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku/#31meisai>

日本学研究叢書 29号 伊沢修二と台湾 [18.11]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku/#29meisai>

科学技術史 13号 [17.02]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/kagaku/>

---

### ◆ 【古書の買い取りを致しています】

---

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えてください。検討後、段取り等々ご案内いたします。弊社では常時ご相談をお待ちしております。

もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。

『公共図書館様・大学図書館様』



重複で所蔵されているご蔵書について、ご整理をお考えになられているようでしたらご相談ご一報ください。

詳しくはこちら  
<https://www.bunsei.co.jp/purchase>

- 
- ・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
  - ・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
  - ・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。
- 

文生書院のホームページ  
<https://www.bunsei.co.jp/>  
本郷村だより:文生書院のブログ  
<https://blog.bunsei.co.jp/>  
文生書院 Facebook  
<https://www.facebook.com/bunseishoin>  
文生書院 Twitter  
[https://twitter.com/oldbooks\\_bunsei](https://twitter.com/oldbooks_bunsei)  
文生書院 Instagram  
<https://www.instagram.com/bunseishoin>

---

文生だより（文生書院メールマガジン）

毎月10日/25日発行

第二百号  
2020年2月10日

- 
- ◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。
  - ◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。
- 

◇ 目次

1. 文生だより（文生書院メールマガジン）二百号 御礼
2. 新刊案内 [復刻DVD-ROM]  
選挙制度調査会議事速記録/選挙制度資料 昭和24~34年【2月10日発売】
3. 新着古書  
吉田精一著作集  
原田伴彦著作集  
時代が求めた女性像  
「Illustrated London News」の原葉コレクション 二種
4. イベント・学会情報  
◇ 太田記念美術館「鍋木清方と鱒崎英朋 近代文学を彩る口絵」  
◇ 神奈川大学非文字資料研究センター：第2回公開研究会  
「戦時下紙芝居と現代人形劇の交差点」  
◇ 新三木会：第115回講演会
5. <特集 2月7日「北方領土の日」>  
『北方地域財産調査書』復刻版 [北方領土関係資料]  
北海道「地域創生」資料目録/郷土史（市町村誌・叢書/バックナンバー  
ロシア・データベースコレクション EastView社
6. インテリジェンス「Intelligence」【購読会員】へのお誘い
7. 【文生書院 古書目録】 和書目録【新入庫】2019年12月 / 洋書目録
8. 文生書院【近刊情報】 新刊/復刻/販売委託品・刊行予定
9. 【古書の買い取りを致しています】

～ Facebookで最新情報を発信しています。是非ご覧ください～  
<https://www.facebook.com/bunseishoin>

---

◆ 文生だより（文生書院メールマガジン）二百号 御礼

本号にて、文生だより（文生書院メールマガジン）は第200号を迎えます。第1号は2011年11月25日に発行されましたので8年以上が経過したことになります。これはひとえに皆様の日頃のご愛顧に支えられてのこととさせていただきます。深く感謝申し上げます。

今後も300号400号を目指して社員一丸となり邁進して参ります。是非とも変わらぬご高配のほど賜れますと大変幸甚に存じます。今後とも、引き続きどうぞよろしくお願いいたします。

【文生だより（文生書院メールマガジン）バックナンバーはこちら】  
<https://www.bunsei.co.jp/company/sales-office/e-mailmagazine/>

---

◆ 新刊案内 DVD-ROM 選挙制度調査会議事速記録/選挙制度資料 昭和24~34年

■ 文生書院 復刻DVD-ROM シリーズ I（『日本の選挙制度と速記録』《第一期》）

【選挙制度調査会議事速記録 / 選挙制度資料 昭和24~34年】

日本の戦後選挙制度は様々な変遷を経ているが、特に平成以降、小選挙区制、マニフェスト選挙、ネット選挙、18歳からの選挙権など多くの変革が行われてきた。今、かつての公職選挙法制定をめぐる議論に改めて目を向ける必要があるのではないだろうか。

内閣の諮問機関・選挙制度調査会の計9回（昭和24年、26年、27年、28年、29年、30年、31年、32年、34年）、総計2,700頁を超える審議内容を収録。総目次一覧・検索を可能としました。

対象となる研究分野：選挙法・公法・行政法等の法学分野、政治学分野、政治史等

ISBN 978-4-89253-637-3 ￥90,000 [本体]

<https://www.bunsei.co.jp/original/re-dvd/senkyo/>

上記ページより、Amazon、日本の古本屋、弊社直販にてご購入いただけます。

~~~~~

【解説より抜粋】日本大学法学部 安野修右

選挙制度調査会の審議内容は極めて多岐に及んでいる。選挙制度に関する事項で、同調査会で審議されていないものは存在しないと言っても過言ではない。衆議院・参議院・地方議会の選挙制度はいうに及ばず、選挙権の要件、選挙管理行政、選挙取締行政、選挙運動規制、政治資金規制、選挙争訟に関する制度、日本国憲法改正の国民投票制度まで、ありとあらゆる制度の在り方が議論されている。

また選挙制度調査会には各界の代表的人物が参加している。研究者としては、宮沢俊義、嵯山政道、矢部貞治、中村菊男、吉村正、大石義雄などの名前が目につく。実務家としては、坂千秋（元内務次官）、鈴木俊一（元自治事務次官、元東京都知事）、小林与三次（元自治事務次官、元読売新聞社長）、金丸三郎（元自治事務次官、元参議院議員）、新井裕（元警察庁長官）などが著名である。他にも牧野良三（全国選挙管理委員会第三代委員長、51年・52年・53年同調査会会長）、川島正次郎、小沢佐重喜などの政治家、あるいは海野普吉（元弁護士、全国選挙管理委員会第二代委員長）などの法曹関係者の名前も見受けられる。無論、ここで挙げた人名は実際の参加者の一部であるが、そうした重要人物が審議のなかで選挙制度に関して自らの思うところを率直に述べていることに選挙制度調査会の大きな特徴がある。

したがって『DVD-ROM版 選挙制度調査会議事速記録』は、選挙制度の問題を扱う様々な研究者にとって大きな資料価値をもつ。例えば特定の公職選挙法の条文の法解釈に関する審議内容は、当該条文をより精緻に理解しようと望む法学者にとって有益でありうる。また選挙の執行・取締に関しては、関係官庁の関係者が率直な見解を述べているが、これは戦後初期の選挙ガバナンスに関心をもつ政治学者・行政学者にとって重要でありうる。あるいは当時の主要な学者、政治家、実務家の発言が記録されていること自体、同時代の選挙法の変遷に関心をもつ歴史学者や政治学者にとって貴重でありうる。

◆ 新着古書

■ 吉田精一著作集
全25巻・別巻2冊 桜楓社 昭56~昭58 【少ヤケ 少シミ 天地印消跡】
15,000円（税別）
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hide-623/>

■ 原田伴彦著作集

全8巻 思文閣出版 昭56～昭57 【月報つき 函少ヤケ】 6,000円（税別）
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hide-621/>

- 時代が求めた女性像 一大正・戦中・戦後にみる「女の一生」—
1～14巻 ゆまに書房 平22～23 【除籍本】 90,000円（税別）
第1巻：「新しい女」へのリアクション 第2巻：戦後女性の出発
第3巻：妻となる1 第4巻：妻となる2
第5巻：家庭を作る1 第6巻：家庭を作る2
第7巻：女子の修養1 第8巻：女子の修養2
第9巻：女美容1 第10巻：女美容2
第11巻：働く女性1 第12巻：働く女性2
第13巻：働く女性3 第14巻：働く女性4
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hide-159/>

- 「Illustrated London News」の原葉コレクション 二種
◆ ワーグマンが世界に発信した「幕末・維新期の日本とアジア」
横浜で漫画雑誌「JAPAN PUNCH」を創刊したことで著名な Charles Wirgmanチャールズ・ワーグマン（1832-1891）の「日本・中国・香港・フィリピン」に関する挿絵・図版180枚（Illustrated London Newsの原葉）のコレクションです。
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-11/wirgman/>
◆ “ヴィクトリア朝期の子ども達” 図版コレクション
「GRAPHIC」と「THE ILLUSTRATED LONDON NEWS」に掲載された可愛らしいヴィクトリア朝期の子ども達の図版200枚です。1855年から1900年までのもので、16枚のカラー版を含みます。
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-11/victorian/>

◆ イベント・学会情報

- 太田記念美術館
鏑木清方と鏑崎英朋 近代文学を彩る口絵 —朝日智雄コレクション

知られざるライバル—鏑木清方と鏑崎英朋

2019年「築地明石町」が再発見されたことが話題となった鏑木清方(1878～1972)。日本画家として今でも広く知られていますが、明治30年代後半から大正5年頃にかけては、文芸雑誌や小説の単行本の口絵というジャンルで活躍していました。その時、清方と人気の双璧をなしていたのが、鏑崎英朋(1881～1968)です。清方と英朋は、月岡芳年の系譜に連なると共に、烏合会という美術団体に属した友人同士でもありました。清方と英朋による、明治の美しい女性たちを描いた口絵の名品を紹介いたします。

知られざる超絶技巧の木版画

明治20年代後半から大正初期にかけて、文芸雑誌や小説の単行本の巻頭には、木版による口絵が付されました。物語の世界を華やかに彩る木版口絵は、江戸時代から続く浮世絵版画の系譜に連なるだけでなく、江戸の技術を遥かに上回る精緻な彫りや摺りが施されています。しかしながら、現在の浮世絵研究ではほとんど顧みられることがなく、忘れられたジャンルとなってしまいました。木版口絵のコレクターである朝日智雄氏の所蔵品の中から約110点を厳選し、歴史に埋もれた口絵の美しさにスポットをあてます。

知られざる挿絵画家たち—桂舟、永洗、年方、半古

文芸雑誌や小説の単行本の巻頭に付された口絵は、明治20年代後半頃から、さまざまな絵師たちによって手掛けられ、その人数は100人以上におよびます。清方や英朋が登場する以前、人気を誇っていた絵師を挙げるとするならば、武内桂舟(1861～1943)、富岡永洗(1864～1905)、水野年方(1866～1908)、梶田半古(1870～1917)でしょう。中でも、水野年方は鏑木清方の師匠であり、清方の画業を考える上で欠かすことのできない人物です。清方や英朋と共に、4人の知られざる挿絵画家たちについてご紹介します。

- 【会期】 2020年2月15日(土)～2020年3月22日(日)
【会場】 太田記念美術館（東京都渋谷区神宮前1-10-10）
【時間】 10:30～17:30（最終入場時間 17:00）
【休館日】 2月17日、2月25日、3月2日、3月9日、3月16日
【観覧料】 一般 1,000円 / 大高生 700円 / 中学生以下 無料
※中学生以上の学生は学生証を要提示
※団体(10名以上)は1名さまあたり100円引き(一括にてお支払い願いま

す。事前のお申し込みにご協力ください)
※障害者手帳提示でご本人とお付き添い1名さま100円引き
※その他各種割引についてはお問い合わせください

【詳細】 <https://www.artagenda.jp/exhibition/detail/3289>

■ 神奈川大学非文字資料研究センター：
第2回公開研究会「戦時下紙芝居と現代人形劇の交差点」

昨年、台風の影響により中止となった下記公開研究会の日程を再設定し以下の通り開催いたします。

クマガカンカン踊りをするお馴染みのテレビCM「カステラー番…」のアイデアは戦前の人形劇にあるとされる。1932年1月上海事変の際に突入・自爆した兵士をモデルとした人形劇「肉弾三勇士」が早くも同年3月には上演された。1937年7月支那事変(日中戦争)が勃発した翌年7月には日本教育紙芝居協会が発足し、敗戦に至るまでの間に1000点を超えるプロパガンダ紙芝居が制作された。敗戦によって価値観は激変し、大政翼賛会主導のもと戦地で銃後で盛んに上演された二つの見世物劇は、戦前・戦中の実態が解明されぬまま、TV・映像文化が普及するなか、児童向けメディアの代表格として、あるいはより洗練された高度な舞台劇として脱皮してきた。大正末期以後の新興芸術運動に淵源をもつ現代人形劇。昭和初期の街頭紙芝居から分岐して15年戦争下で大量に流通した印刷紙芝居。一大正末期・昭和初期におけるその発生と戦時時期における転換の諸相を、芸術・文化運動の背景、両者の交差点とともに探る。

【日時】 2020年2月29日(土)

【会場】 神奈川大学横浜キャンパス1号館804号室

【プログラム】

実演の部・・・13:00~14:30

子どもの文化研究所 高瀬あけみ 紙芝居「どんぐりと山猫」
人形劇の図書館館長 湯見英明 人形劇「トランクシアター」

講演の部・・・14:40~17:00

非文字資料研究センター客員研究員 安田常雄
「大正・昭和戦前期の大衆文化と戦争：モダニズム・プロタリア文化・総力戦」
人形劇の図書館館長 湯見英明
「人形劇：新興芸術から子どもと戦争と」

質疑応答

【詳細】 <http://himoji.kanagawa-u.ac.jp/news/index.html#p-835>

■ 新三木会：[第115回講演会]「日本政治の展望—どこへ向かう安倍政権」

歴代最長の安倍政権の行方が話題となってきた。「長きがゆえに尊からず」と言われるが、その永続理由は「他よりマシ」に過ぎなかつただけなのか。此の処IR、桜と政権支持率を下けているが、憲法改正問題には到底、踏み込めないだろう。官邸主導の色濃い平成政治の帰結を、講師はどのように評価するか、ポスト安倍の政権には、今後どのような内外政策の展開が待ち構えているのか、今、この転換期、講師の展望に関心をもって拝聴したい。

【日時】 2020年2月20日(木) 13:00-

【場所】 2F スターホール

【演題】 『日本政治の展望—どこへ向かう安倍政権』

【講師】 芹川洋一氏 日本経済新聞社論説フェロー 元同社論説委員長、論説主幹

【申込先】 shinsanmokuikai@gmail.com 会費2000円 夫人1000円 学生無料

フルネーム・卒年・所属(例：一般・紹介者名) ご明記ください

* 一般の方でも如水会員の紹介により一般会員として登録し聴講できます

【詳細はこちら】 <http://jfn.josuikai.net/circle/shinsanmokuikai/>

◆ <特集. 2月7日「北方領土の日」>

■ 『北方地域財産調査書』復刻版〔北方領土関係資料〕

南方同胞援護会発行(昭和36年3月) B5版 原本謄写版 全4巻 定価:38,000円(税別)

第1巻:土地の部上[国後/択捉島の部] / 第2巻:土地の部下[歯舞諸島/色丹島の部]

第3巻:漁業権・鉱業権の部 / 第4巻:建物の部 Bound in 2 volumes

「はしがき」より
北方地域と称せられている歯舞諸島、色丹島、国後島、択捉島の地域には、戦前約三千世帯、1万6千人の人々が常駐していたのである。
戦後十五年、この地域の領土問題は未だ解決せず、これらの人々は帰島も認められず、従ってこれらの人々が所有していた土地、建物をはじめ、漁業権、鉱業権等も放置されたままになっているのであります。
幸政府の助成をえて、これらの財産、権利等を調査する機会をえたので、これを取りまとめ、これらの人々の要望にもこたえるため資料として刊行することにした。
関係者の参考ともなれば幸である。 昭和36年3月 南方同胞援護会

<https://www.bunsei.co.jp/original/reprint/hoppou/>
ホームページに書影と内容詳細を掲載。

■ 北海道「地域創生」資料目録 / 郷土史（市町村誌・叢書） / バックナンバー

○北海道：「地域創生」資料目録

あらゆる分野の本を弊社の在庫より抽出してリスト化したものです。また有名人の著書及び伝記も追加いたしました。

https://www.bunsei.co.jp/recomend/tiiki_sousei/

○北海道：郷土史（市町村誌・叢書）

市町村で刊行された郷土史の在庫品リストです。是非郷土の歴史調査等にお役立てください。

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/kyoudo-2/?1>

○北海道関係 バックナンバー 【文生書院 雑誌バックナンバー 在庫目録】

https://www.bunsei.co.jp/su/bn_hokkai/

■ ロシア・データベースコレクション EastView社

○プラウダ・デジタル・アーカイブ/カレント Pravda Digital Data 1912-

1912年のサンクトペテルブルグにおいてレーニンによって創刊。1917年十月革命でボルシェビキが権力を握ったとき、ソ連共産党の公式の機関紙となる。

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/db-ev/pravda/>

○イズベスチア・デジタル・アーカイブ/カレント Izvestiia Digital Data 1917-

政府見解が発表される公式紙。プラウダとは対の関係にあるソビエト連邦・ロシア連邦の代表的日刊紙である。

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/db-ev/iz/>

○スターリン・デジタル・アーカイブ (SDA) Stalin Digital Archive

スターリンの通信記録、文書、書類を含む、これまでRGASPI (ルガスピ) でハードコピーでのみ閲覧できた貴重な資料がデジタル版で利用可能。

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/db-ev/sd/>

◆ 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い

～ Intelligence購読会員にご登録ください ～

会費は年間3000円です（会員資格はお振込確認から1年）。ご登録いただけますと以下特典をご利用いただけます。

【『Intelligence』19号期分 購読会員特典】

- (1) 『Intelligence』最新号（通常販売定価¥3,240）を、送料弊社負担でお送りいたします。※海外の場合は実費
- (2) 『Intelligence』バックナンバーを全号一割引でお買い上げいただけます（弊社に直接ご注文いただいた場合・私費でご購入の場合は送料無料）。
- (3) 会員専用ホームページで研究会のレジュメを閲覧いただけます。
- (4) Intelligence誌関係テーマの研究者によるブログを会員に限定で公開しております（月に一回程度の更新。タイトルは下記ご覧ください）。
- (5) 20世紀メディア研究所より、研究会の概要、新刊書など、研究の最新情報を満載したニューズレターをお送りいたします（毎月1回）
- (6) 20世紀メディア研究所主催の研究会でご発表、または『Intelligence』に論文をご投稿いただくには会員登録が必要です。

● 詳細は <https://www.bunsei.co.jp/intelligence-koudoku/mem/>

● 今までの開催研究会一覧

<https://www.bunsei.co.jp/intelligence-koudoku/mem/#kaiitiran>

購読会員特典：専用ページにて各研究会報告の発表風景閲覧、レジュメのダウンロードが可能です。

◆【文生書院 古書目録】 和書目録【新入庫】2019年12月 / 洋書目録

■ 和書目録【新入庫】2019年12月：2019年の新入庫品の集大成。全128点。
<https://www.bunsei.co.jp/moku/wa201912/>
【アジア地域の写真帖・地図・生資料等】

■ 洋書目録：文生書院が収集した各種分野の洋古書コレクションです。全71点。
<https://www.bunsei.co.jp/moku/you201912/>
【アジア・世界・万博】 【文学・文化・スポーツ・科学】
【女性・子ども・教育】 【政治・外交・法律・経済】

■ 古書目録 バックナンバー

2019年「街頭紙芝居・教育紙芝居・絵本・双六・教育」

<https://www.bunsei.co.jp/moku/201904/>

2018年「中国・満州・朝鮮・台湾・樺太・南洋」

<https://www.bunsei.co.jp/moku/moku201809/>

2017年「明治・大正・昭和 日本の戦争」

<https://www.bunsei.co.jp/moku/moku201711/>

◆ 文生書院 【新刊情報】

■ 刊行物

日露戦争PHOTOクロニクル 新訂 [19.08]

<https://www.bunsei.co.jp/original/publication/chro-ren/>

富岡永洗口絵集 [19.05]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/eisen/>

Intelligence インテリジェンス 19号 [19.03]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/int19/>

宗教改革と大航海時代におけるキリスト教共同体 [17.09]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/oda1/>

朝日コレクション 明治・大正口絵作品集 DVD [17.03]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/kuchie/>

■ 復刻版

選挙制度調査会議事速記録/選挙制度資料 昭和24~34年 DVD-ROM [20.2]

<https://www.bunsei.co.jp/original/re-dvd/senkyo/>

アメリカ映画（占領期を中心とした『キネマ旬報』後継誌 第3回） [19.11]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/cine-america/>

大陸画刊 第二期 [19.05]

<https://www.bunsei.co.jp/original/reprint/tairikugakan/>

初期在北米日本人の記録 第四期 第九回配本 [19.01]

https://www.bunsei.co.jp/original/zaih/ejna/?_sin

キネマ旬報・再建号（占領期を中心とした『キネマ旬報』後継誌 第2回） [18.11]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/kinemaoccup/>

■ 委託品

日本学研究叢書 32号 近代日本哲学と東アジア [19.6]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku/#32meisai>

『新青年』趣味 19号 特集：翻訳・翻案 浜尾四郎 [19.5]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/shinnseinenn-syumi/>

戦後教育史研究 32号 [19.03]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/senkyoushi/>

日本学研究叢書 31号 宗教哲学の救済論 一後期田辺哲学の研究一 [18.11]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku/#31meisai>

日本学研究叢書 29号 伊沢修二と台湾 [18.11]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku/#29meisai>

科学技術史 13号 [17.02]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/kagaku/>

◆【古書の買い取りを致しています】

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えてください。検討後、段取り等々ご案内いたします。

弊社では常時ご相談をお待ちしております。
もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。

『公共図書館様・大学図書館様』

重複で所蔵されているご蔵書について、ご整理をお考えになられているようでしたらご相談ご一報ください。

詳しくはこちら

<https://www.bunsei.co.jp/purchase>

-
- ・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
 - ・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
 - ・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。
-

文生書院のホームページ

<https://www.bunsei.co.jp/>

本郷村だより:文生書院のブログ

<https://blog.bunsei.co.jp/>

文生書院 Facebook

<https://www.facebook.com/bunseishoin>

文生書院 Twitter

<https://twitter.com/bunseikokubo/lists/bunsei>

文生だより（文生書院メールマガジン）

第百九十九号
2020年1月27日

毎月10日/25日発行

-
- ◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。
 - ◇ウイルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。
-

◇ 目次

1. 新着古書

世界の伝記

井上毅伝

ジョージ・ライランズ旧蔵【シェイクスピア及び演劇関連】コレクション

2. Amazon：全集・著作集 大量出品しました

志賀直哉全集

宇沢弘文著作集

金子大栄著作集

久松真一著作集

高神覚昇選集

寺田寅彦全集

神近市子著作集

大杉栄全集

峰地光重著作集

ドストエフスキー全集（決定版）

3. イベント・学会情報

◇ しょうけい館：ミニ展示「関係施設紹介展～南風原が語る沖縄戦～」

◇ 昭和館：第75回資料公開コーナー

「雑誌から見る昭和の子どもと野球 ～白球に夢中だった日々～」

◇ 横浜開港資料館：令和元年度 第4回企画展示

「町会所から市役所へー古地図と古写真に見る横浜の歩みー」

4. インテリジェンス「Intelligence」【購読会員】へのお誘い

5. 【文生書院 古書目録】 和書目録【新入庫】2019年12月 / 洋書目録

6. 文生書院【近刊情報】 新刊／復刻／販売委託品・刊行予定

7. 【古書の買い取りを致しています】

～ Facebookで最新情報を発信しています。是非ご覧ください～

<https://www.facebook.com/bunseishoin>

◆ 新着古書

■ 世界の伝記

全50巻 ぎょうせい 昭55～昭57 【少ヤケ】 15,000円（税別）
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hide-603/>

■ 井上毅伝

史料編1～6・補遺1～2（8冊） 国学院大学図書館／東京大学出版会
昭41～平20 【少ヤケ 函少イタミ】 120,000円（税別）
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hide-605/>

■ ジョージ・ライランズ旧蔵【シェイクスピア及び演劇関連資料】コレクション

本コレクションは、1999年に98歳の高齢で逝去された、イギリスの高名なシェイクスピア学者で、且つシェイクスピア劇の演出家として知られたジョージ・ライランズ氏の旧蔵コレクション「シェイクスピア及び演劇関連資料」です。

内容的な特長は、氏自身の多くの著作・BOYDELL SHAKESPEAREと呼ばれる豪華な劇作集や幾つかの全集、多数の版本・復刻版・Offprint・シェイクスピアに関する重要雑誌の特集号（多くは装丁を施してある）・主としてシェイクスピア劇とその演出に関わった氏の書き込み本・多くの優れた友人達からの署名入り献呈本・GielgudのAutograph letter・シェイクスピア劇公演のパンフレット・シェイクスピア劇のレコーディングカセット（9点・非売品）等で構成されている非常に興味あるコレクションです。

極めて多くの本には氏の蔵書票または氏のサインがあります。長期間にわたり極めて丹念に収集・保存されたコレクションで、演劇史研究機関および研究者にとっては誠に垂涎のコレクションと申せましょう。本コレクションについて、王立シェイクスピア劇場の副会長スタンレー・ウエルズ教授からの推薦文を頂いております。

ホームページにスタンレー・ウエルズ氏の推薦文、明細リスト掲載。

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-11/rylands/>

◆ Amazon：全集・著作集 大量出品しました

■ 志賀直哉全集

全14巻・書簡共15冊のセット価格 昭48～昭49 岩波書店 ￥14,000
<https://amzn.to/2RjVGOA>

■ 宇沢弘文著作集—新しい経済学を求めて

全12巻のセット価格 平6～平7 岩波書店 ￥35,000
<https://amzn.to/36l6D6d>

■ 金子大栄著作集

1～12巻のセット価格 昭52～昭59 春秋社 ￥120,000
<https://amzn.to/2sZSKwJ>

■ 久松真一著作集

全8巻のセット価格 昭46～昭55 【印 月報なし 函イタミ】 理想社 ￥16,000
<https://amzn.to/36i3dkD>

■ 高神覚昇選集

全10巻のセット価格 昭52～昭53 【印 少シミ 函少ヤケ 月報なし】 歴史図書社
￥28,000
<https://amzn.to/37oi5iM>

■ 寺田寅彦全集

全30巻のセット価格 平8～平11 【月報つき 背ヤケ】 岩波書店 ￥25,000
<https://amzn.to/2RfCUje>

■ 神近市子著作集

全6巻のセット価格。 平20 【輸送箱 除籍本】 学術出版会／日本図書センター
￥28,000
<https://amzn.to/2RmVqOR>

- 大杉栄全集
全13巻のセット価格 平26～平28 【月報つき】 ぱる出版 ￥100,000
<https://amzn.to/2Rke20S>
- 峰地光重著作集
全18巻のセット価格 昭56～昭57 【少ヤケ 輸送箱少イタミ】 けやき書房
￥200,000
<https://amzn.to/2RhFInC>
- ドストエフスキー全集（決定版）
全28巻のセット価格 新潮社 昭53～昭55 【少ヤケ 函少傷み 月報不揃】
￥28,000
<https://amzn.to/36jYqzc>

◆ イベント・学会情報

■ しょうけい館：ミニ展示「関係施設紹介展～南風原が語る沖縄戦～」

南風原文化センターは、沖縄戦に関する展示のほか、南風原の歴史や文化についての展示を行う施設です。「南風原の沖縄戦」コーナーでは、沖縄陸軍病院南風原壕の再現展示や体験寝台、手術台、町内の戦争遺跡から出土した遺物などが展示されています。

沖縄陸軍病院南風原壕とは、南風原村（現南風原町）にある丘に構築された巨大な横穴壕で、激しい地上戦が行われる中で陸軍病院として機能していました。壕内には軍医・看護婦・衛生兵など約350名に加え、沖縄師範学校女子部と県立第一高等女学校の生徒（戦後、ひめゆり学徒隊と呼ばれる）222名が看護補助要員として動員され、多くの戦傷病者の治療が行われました。現在は全長約70メートルの貫通壕である20号壕のみが公開されており、南風原文化センターによって管理されています。

沖縄陸軍病院南風原壕内で行われた戦傷病者の治療や看護の実態について、病院壕から出土した注射器などの資料（南風原文化センター所蔵）のほか、当館所蔵の関連資料や南風原壕での体験を持つ戦傷病者の証言映像とともに紹介します。

【会期】2020年1月5日（日）～3月8日（日）

【会場】しょうけい館 1階展示室

【入場料】無料

【開館時間】10：00～17：30（入館は17：00まで）

【休館日】毎週月曜日（祝日の場合は開館し翌日）

【詳細はこちら】<https://www.shokeikan.go.jp/letter/letter.html>

■ 昭和館：第75回資料公開コーナー

「雑誌から見る昭和の子どもと野球 ～白球に夢中だった日々～」

今年東京オリンピックが開催されます。多くの熱い戦いが繰り広げられることでしょう。

オリンピックの開催種目の一つに野球があります。戦前から人気を博していた野球は、戦時中は敵性スポーツとして批判されました。野球用語の日本語化がすすめられ、「ストライク」は「よし」、「アウト」は「ひけ」などに言い換えられました。多くの名選手たちも戦地への召集を余儀なくされます。

そして終戦後は一転し、GHQ（連合軍最高司令官総司令部）による日本の民主化政策のため野球がすすめられました。終戦後の苦しい生活の中、野球は復興に向けてのエネルギーとなりました。満足に道具がそろわない中、子どもたちは手製のボールやバット代わりに木の棒を使って夢中になって野球を楽しみました。

そのような野球がたどった道を昭和の子ども雑誌を中心に、当時の写真とあわせてご紹介します。

また、4階図書室では野球関係の図書や雑誌を見ることができます。ぜひあわせてご利用ください

【日時】2020年1月5日（日）～3月29日（日）

【会場】昭和館1階ロビー

【展示内容】

[1]ポスター・ホームページで使用

『少年クラブ』昭和24年7月増刊号 大日本雄弁会講談社

野球を楽しむ少年たち 東京 昭和22～36年頃 マッカーサー記念館提供

[2] 額展示

- 『新青年』第11巻第8号（昭和5年5月増刊）博文館
（実物）『毎日新聞』（昭和20年8月23日）朝刊2面 毎日新聞社
『こども朝日』第10巻第5号（昭和23年9月）朝日新聞社
『少年クラブ』昭和24年7月増刊号 大日本雄弁会講談社
（写真）子どもたちが野球をしているのを見守る兵士 昭和20年（1945）11月7日
（写真）全日本軍対米サンフランシスコ・シーلزの野球試合 昭和24年（1949）
（写真）野球を楽しむ少年たち 東京 昭和22～36年頃 マッカーサー記念館提供

[3] ケース展示（アクリルケース2台で展示）

- （実物）『少年少女譚海』第16巻第6号（昭和10年6月）博文館
（実物）『モダン日本』第11巻第10号（昭和15年9月）モダン日本社
（実物）『野球界』第32巻第5号（昭和17年3月）野球界社
（実物）『少年クラブ』昭和24年7月増刊号 大日本雄弁会講談社
（実物）『婦人世界』第3巻第10号（昭和24年10月）ロマンス社
（実物）『少女の友』第43巻第3号（昭和25年3月）実業之日本社
（実物）『週刊ベースボール』昭和34年6月3日 ベースボール・マガジン社
（実物）『ジュニアそれいゆ』No. 25（昭和34年1月）ひまわり社

【詳細はこちら】<https://www.showakan.go.jp/floor/1f/shiryo/index.html>

■ 横浜開港資料館：令和元年度 第4回企画展示

「町会所から市役所へ—古地図と古写真に見る横浜の歩み—」

2020（令和2）年に中区本町に新市庁舎がオープンしますが、これを記念して開港直後に町の行政機関として設置された町会所の歴史や1889（明治22）年の横浜市発足から現在に至る市庁舎の姿や市街地の様子を古地図・古写真・古記録で紹介します。

横浜の市街地は、1858（安政5）年に西洋諸国と結んだ通商条約にもとづき建設されましたが、この時、町会所が市街地中心部に設置されました。1874（明治7）年には現在、横浜市開港記念会館が建っている場所に町会所の建物が新築され、この建物が行政を担うことになりました。横浜市発足以後は、町会所の機能が市役所に引き継がれ、市役所が行政の拠点になっていきます。展示ではこうした歴史を振り返ります。

【会期】2020年2月1日（土）～2020年4月19日（日）

【展示構成】

1. 横浜開港と町会所の設置
2. 横浜会館の建設
3. 市制の施行と横浜市の街並み
4. 港湾都市建設と横浜市
5. 関東大震災と倒壊する市庁舎
6. 横浜大空襲と復興する横浜
7. 幕末～明治初年の洲干島

【横浜市ふるさと歴史財団 連携展示】

・横浜都市発展記念館

「近代横浜を掘る—洲干島からひろがる都市のすがた—」

会期：2020年1月18日（土）～4月12日（日）

・横浜市歴史博物館

「明治・大正ハマの街—新市庁舎建設地・洲干島遺跡—」

会期：2020年4月1日（水）～7月5日（日）

【詳細はこちら】<http://www.kaikou.city.yokohama.jp/news/next-event.html>

◆ 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い

～ Intelligence購読会員にご登録ください ～

会費は年間3000円です（会員資格はお振込確認から1年）。ご登録いただけますと以下特典をご利用いただけます。

【『Intelligence』19号期分 購読会員特典】

- (1) 『Intelligence』最新号（通常販売定価¥3,240）を、送料弊社負担でお送りいたします。※海外の場合は実費
- (2) 『Intelligence』バックナンバーを全号一割引でお買い上げいただけます（弊社に直接ご注文いただいた場合・私費でご購入の場合は送料無料）。
- (3) 会員専用ホームページで研究会のレジュメを閲覧いただけます。
- (4) Intelligence誌関係テーマの研究者によるブログを会員に限定で公開しております（月に一回程度の更新。タイトルは下記ご覧ください）。
- (5) 20世紀メディア研究所より、研究会の概要、新刊書など、研究の最新情報を満

- 載したニューズレターをお送りいたします（毎月1回）
(6) 20世紀メディア研究所主催の研究会でご発表、または『Intelligence』に論文
をご投稿いただくには会員登録が必要です。

- 詳細は <https://www.bunsei.co.jp/intelligence-koudoku/mem/>
- 今までの開催研究会一覧
<https://www.bunsei.co.jp/intelligence-koudoku/mem/#kaiitiran>
購読会員特典：専用ページにて各研究会報告の発表風景閲覧、レジユメの
ダウンロードが可能です。

◆ 【文生書院 古書目録】 和書目録【新入庫】2019年12月 / 洋書目録

- 和書目録【新入庫】2019年12月：2019年の新入庫品の集大成。全128点。
<https://www.bunsei.co.jp/moku/wa201912/>
【アジア地域の写真帖・地図・生資料等】

- 洋書目録：文生書院が収集した各種分野の洋古書コレクションです。全71点。
<https://www.bunsei.co.jp/moku/you201912/>
【アジア・世界・万博】 【文学・文化・スポーツ・科学】
【女性・子ども・教育】 【政治・外交・法律・経済】

- 古書目録 バックナンバー

- 2019年「街頭紙芝居・教育紙芝居・絵本・双六・教育」
<https://www.bunsei.co.jp/moku/201904/>
2018年「中国・満州・朝鮮・台湾・樺太・南洋」
<https://www.bunsei.co.jp/moku/moku201809/>
2017年「明治・大正・昭和 日本の戦争」
<https://www.bunsei.co.jp/moku/moku201711/>
-

◆ 文生書院 【新刊情報】

- 刊行物
日露戦争PHOTOクロニクル 新訂 [19.08]
<https://www.bunsei.co.jp/original/publication/chro-ren/>
富岡永洗口絵集 [19.05]
<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/eisen/>
Intelligence インテリジェンス 19号 [19.03]
<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/int19/>
宗教改革と大航海時代におけるキリスト教共同体 [17.09]
<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/oda1/>
朝日コレクション 明治・大正口絵作品集 DVD [17.03]
<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/kuchie/>
- 復刻版
アメリカ映画（占領期を中心とした『キネマ旬報』後継誌 第3回） [19.11]
<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/cine-america/>
大陸画刊 第二期 [19.05]
<https://www.bunsei.co.jp/original/reprint/tairikugakan/>
初期在北米日本人の記録 第四期 第九回配本 [19.01]
https://www.bunsei.co.jp/original/zaih/ejna/?_sin
キネマ旬報・再建号（占領期を中心とした『キネマ旬報』後継誌 第2回） [18.11]
<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/kinemaoccup/>
- 委託品
日本学研究叢書 32号 近代日本哲学と東アジア [19.6]
<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku/#32meisai>
『新青年』趣味 19号 特集：翻訳・翻案 浜尾四郎 [19.5]
<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/shinnseinenn-syumi/>
戦後教育史研究 32号 [19.03]
<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/senkyousi/>
日本学研究叢書 31号 宗教哲学の救済論 一後期田辺哲学の研究一 [18.11]
<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku/#31meisai>
日本学研究叢書 29号 伊沢修二と台湾 [18.11]
<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku/#29meisai>

◆【古書の買い取りを致しています】

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えてください。検討後、段取り等々ご案内いたします。弊社では常時ご相談をお待ちしております。もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。

『公共図書館様・大学図書館様』

重複で所蔵されているご蔵書について、ご整理をお考えになられているようでしたらご相談ご一報ください。

詳しくはこちら

<https://www.bunsei.co.jp/purchase>

-
- ・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
 - ・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
 - ・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。

文生書院のホームページ

<https://www.bunsei.co.jp/>

本郷村だより:文生書院のブログ

<https://blog.bunsei.co.jp/>

文生書院 Facebook

<https://www.facebook.com/bunseishoin>

文生書院 Twitter

<https://twitter.com/bunseikokubo/lists/bunsei>

文生だより（文生書院メールマガジン）

毎月10日/25日発行

第百九十八号
2020年1月10日

-
- ◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。
 - ◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。

◇ 目次

1. 新年のご挨拶
2. 新着古書
 - 昭和期鉄道史資料（日本経済評論社）
 - 近代日本音楽年鑑（大空社）
 - 変態心理（不二出版）
 - 高麗茶碗（中央公論社）
 - キケロー選集（岩波書店）
 - スコットランド民事控訴院判例集 Scotland. Court of Session Cases
3. 販売代理店物（復刻版・データベース）ご案内
 - 教務雑誌 The Chinese Recorder and Missionary Journal
4. イベント・学会情報
 - ◇ 20世紀メディア研究所：第134回研究会のご案内
 - ◇ 新三木会：第114回講演会
5. インテリジェンス「Intelligence」【購読会員】へのお誘い
 - ～購読会員専用ブログ更新～
 - 第36回 田島奈都子：ミュシャ《ジスモンダ》考
6. 【文生書院 古書目録】「和書目録【新入庫】2019年12月」／「洋書目録」
7. 文生書院 【近刊情報】 新刊／復刻／販売委託品・刊行予定
8. 【古書の買い取りを致しています】

～ Facebookで最新情報を発信しています。是非ご覧ください ～
<https://www.facebook.com/bunseishoin>

◆ 新年のご挨拶

明けましておめでとうございます。旧年中は格別のお引き立て賜り厚く御礼申し上げます。

2011年11月25日にメルマガ初号を発行してより、お陰様にて今年2月10日にて第200号を発行出来る予定になりました。之は、偏に皆様のお陰と思い感謝致しております。又、1930年に上野で良書通信社文生書院として創業して以来、今年12月で90周年を迎える事になりました。之も、皆様のお陰と思い感謝に堪えません。ありがとうございます。

先代の話では、学術古書が全然売れなかった敗戦前後に、多量に持っておりました古書及び雑誌類を原資材料として売却する事で、ようやく生き延びた時期もあったと聞いております。その状況と同列に語ることはできませんが、パラダイムシフトの時期に遭遇した現在、研究体制の変革と本をめぐる怒濤のような荒波に遭遇したことは事実だと思えます。

その様な厳しい時期に、弊社では数年をかけ人事の刷新を計画致しております。小沼梓を中心として、学術古書の松本、営業及びOnline商品の小久保、編集及び出版の目時、システム及びデジタル製品の須藤、会計及び庶務の山口、群馬県の書庫での蔵書管理及び発送業務の荒井と松本の体制で、一丸となってこの波を乗り切るべく、今まで以上に努力しようと思っております。しかし、主に30～50代の社員ですので、至りません所があるかも知れません。その際はドシドシご叱責頂ければ幸いです。何卒、ご指導御鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます。

60年周期の最初の庚子（かのえね）の年が、皆様にとりましてより良い歳でありますように心より願っております。

2020年1月吉日 文生書院 小沼良成

◆ 新着古書

- 昭和期鉄道史資料（日本経済評論社）
全45巻（鉄道省年報/鉄道統計資料/鉄道統計/国有鉄道陸運統計）
日本経済評論社 平2～平4 【箱スレ 小口少シミ】 600,000円（税別）
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hide-591/>
※ 明治期・大正期も在庫ございます。ご照会ください。
- 近代日本音楽年鑑（大空社）
全19巻（明治41・大正9～大正14・昭和2～昭和17年版）
大空社 平9 90,000円（税別）
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hide-597/>
- 変態心理（不二出版）
全35巻（1巻1号～18巻4号大6～大15）
不二出版 平11～平13 【一部少ヤケ】 200,000円（税別）
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hide-599/>
- 高麗茶碗（中央公論社）
全5巻 中央公論社 昭55～昭56 【少ヤケ】 250,000円（税別）
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hide-595/>
- キケロー選集（岩波書店）
全16巻 岩波書店 平11～平14 【一部少ヤケ】 60,000円（税別）
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hide-593/>
- スコットランド民事控訴院判例集 Scotland. Court of Session Cases [洋書]
[Vols.1-31]. Edinburgh, 1906-1937 Cloth bound set. Various binding.
スコットランド民事控訴院は、スコットランドの民事事件を扱う最高裁判所で第一審裁判所と控訴裁判所を兼ねている。エディンバラ州議事堂の一箇所だけにあります。本判例集の我国における所蔵は極めて少ないものです。

- 1: Cases decided in the Court of Session. Vols. 1-16. Edinburgh, 1821-1838. / Vols. 1-9. Edinburgh, 1938-1847.
 - 2: Cases decided in the Court of Session, Teind Court, and Court of Exchequer. / Vols. 10-12. Edinburgh, 1847-1850.
 - 3: Cases decided in the Court of Session, Teint Court, Court of Exchequer, and House of Lords. Vols. 13-21. Edinburgh, 1850-1859.
 - 4: Cases decided in the Court of Session, Teind Court, and House of Lords. Vols. 22-24. Edinburgh, 1859-1862.
 - 5: Cases decided in the Court of Session, Teind Court, etc. and the House of Lords. Third series. Vols. 1-11. Edinburgh, 1862-1873.
 - 6: Cases decided in the Court of Session, Court of Justiciary, and House of Lords. Fourth series. Vols. 1-25. Edinburgh, 1873-1898.
 - 7: Cases decided in the Court of Session, Court of Justiciary, and House of Lords. Fifth Series. Vols. 1-8. Edinburgh, 1898-1906.
 - 8: Cases decided in the Court of Session, and also in the Court of Justiciary and House of Lords. 1907 session. [New Series.]
- <https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-11/scotland-2/>
ホームページに書影を掲載。

◆ 販売代理店物（復刻版・データベース）

■ 教務雑誌 The Chinese Recorder and Missionary Journal 1867-1941

中国のキリスト教宣教師コミュニティによる「教務雑誌 The Chinese Recorder」（先行誌「The Missionary Recorder」）（後継誌「Missionary Recorder」）は、1867年から太平洋戦争の勃発で停刊に追い込まれた1942年までの75年間にわたって刊行された、最も長命な中国英文雑誌である。長年にわたって記録された多くの詳細な記事は、手書きの図や写真で補われ、その正確な統計報告は、西洋生まれの宣教師による鋭い観察と洞察を記録している。近現代中国の歴史と生活について、かけがえのない研究視点を提供するだろう。国立台湾大学出版中心とデータベース会社 Airiti Inc.による最も完全な「教務雑誌」の電子版・冊子版である。

収録データ：

- ・ The Missionary Recorder (1867年)
- ・ The Chinese Recorder and Missionary Journal (1868-1941年)
- ・ The Chinese Recorder Index: A Guide to Christian Missions in Asia

● 詳細はこちら <https://www.bunsei.co.jp/itemlist/database/crmj/>

【復刻版】

編輯委員 汪靈光, 查時傑 (主編), 項潔

国立台湾大学出版中心, 基督教与中国研究中心 ISBN : 978-986-02-7510-0
2012年02月 / 英文 / 全75冊 / ハードカバー / 21×29.7cm / 52,000頁

【データベース版】

75年間の完全なデータ、詳細かつクリアなスキャン画像、全文および索引への検索エンジンを特徴とする世界で前例のないデータベースです。完全一回買いきり、翌年以降の維持費用は発生しません。

◆ イベント・学会情報

■ 20世紀メディア研究所：第134回研究会のご案内

日時 : 1月25日 (土曜日) 午後2時30分～5時30分
場所 : 早稲田大学 早稲田キャンパス3号館808教室
発表者 : テーマ

- ・ 城山拓也 (立命館大学言語教育センター嘱託講師)
「日中戦争期における葉浅予の宣伝工作」
- ・ 戸ノ下達也 (洋楽文化史研究会代表幹事)
「メディアとしての「官製国民歌」～<<愛国行進曲>>から<<国民義勇隊の歌>>」
- ・ 長志珠絵 (神戸大学国際文化学部 教授)

「接触」と「境界」

—米軍女性のエゴ・ドキュメントによる占領期神戸へのまなざし—
研究会には、どなたでもご参加頂けます。参加費は無料です。事前の申し込みも必要ありません。皆さまのご来会をお待ち申しあげております。
© 20世紀メディア研究所 ホームページ <http://www.waseda.jp/prj-m20th/>

■ 新三木会：[第114回講演会]「中央銀行で39年間働いて感じたこと」

1972年、高度成長の最高潮時にスタートした講師の日本銀行生活は、やがて1980年代後半、バブルの発生、拡大そして崩壊、2000年初頭前後の金融システム危機に遭遇する。2008年の総裁就任直後からは、リーマンショックに代表されるグローバル金融危機とそれに続く債務危機、そして、2011年の東日本大震災の勃発、歴史的な円高の難局に見舞われる。金融システムの安定を担う日本銀行にとってはまさに激変、多難の時期を過ごされたが、永年の中央銀行勤務を振り返り、その回顧、感慨、哀歎を語っていただく。

【日時】 2019年1月16日(木) 13:00-

【場所】 2F スターホール

【演題】 『中央銀行で39年間働いて感じたこと』

【講師】 白川方明氏 第30代日本銀行総裁

青山学院大学国際政治経済学部特別招聘教授

【申込先】 shinsanmokokai@gmail.com 会費2000円 夫人1000円 学生無料

フルネーム・卒年・所属(例：一般・紹介者名) ご明記ください

* 一般の方でも如水会員の紹介により一般会員として登録し聴講できます

【詳細はこちら】 <http://jfn.josuikai.net/circle/shinsanmokokai/>

◆ 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い

～ Intelligence購読会員にご登録ください ～

会費は年間3000円です(会員資格はお振込確認から1年)。ご登録いただけますと以下特典をご利用いただけます。

【『Intelligence』19号期分 購読会員特典】

- (1) 『Intelligence』最新号(通常販売定価¥3,240)を、送料弊社負担でお送りいたします。※海外の場合は実費
- (2) 『Intelligence』バックナンバーを全号一割引でお買い上げいただけます(弊社に直接ご注文いただいた場合・私費でご購入の場合は送料無料)。
- (3) 会員専用ホームページで研究会のレジュメを閲覧いただけます。
- (4) Intelligence誌関係テーマの研究者によるブログを会員に限定で公開しております(月に一回程度の更新。タイトルは下記ご覧ください)。
- (5) 20世紀メディア研究所より、研究会の概要、新刊書など、研究の最新情報を満載したニューズレターをお送りいたします(毎月1回)
- (6) 20世紀メディア研究所主催の研究会でご発表、または『Intelligence』に論文をご投稿いただくには会員登録が必要です。

● 詳細は <https://www.bunsei.co.jp/intelligence-koudoku/mem/>

● 今までの開催研究会一覧

<https://www.bunsei.co.jp/intelligence-koudoku/mem/#kaiitiran>

購読会員特典：専用ページにて各研究会報告の発表風景閲覧、レジュメのダウンロードが可能です。

~~~~~

【Intelligence購読会員専用ブログページ・10/16 更新されました】

※ 会員専用ブログページは、購読会員特典のひとつとなります。

是非、ご加入ご検討ください。

### 第36回 田島奈都子：ミュシャ《ジスモンダ》考

第一回 川崎賢子：「太平洋戦争とドナルド・キーン」展を見て

第二回 土屋礼子：昭南中 中央放送局に関する一資料について

第三回 小林聡明：巨済島捕虜収容所シンポジウムに参加して

第四回 山本武利：シベリア墓地再訪

第五回 鈴木貴宇：ベルリンにて、戦後70年を考える

- 第六回 吉田則昭：『緒方竹虎とCIA』とその後。テーマの広がり、研究動向から  
 第七回 加藤哲郎：ゾルゲ事件被告ヴケリッチ家のオーストラリア  
 第八回 白山眞理：「原子力平和利用博覧会」と『スーホの白い馬』  
 第九回 白土康代：別府市立図書館にあった検閲済みスタンプの押された紙芝居  
 第十回 井上祐子：文化社と『東京復興写真集1945～46』  
 第十一回 清水あつし：「初期帝大新聞の研究」1 1920年代の編集部について  
 第十二回 清水あつし：2 『帝大新聞』OBの情報局次長・久富達夫について  
 第十三回 巽由佳子：プランゲ文庫におけるデジタルアクセスの進展と  
 サービスシステムの向上：2014-2016  
 第十四回 吉本秀子：プロパガンダが生み出す「被害者→敵→生け贄のサイクル」  
 第十五回 赤見友子：大衆政治における、メディア、大衆、専門家  
 第十六回 松岡昌和：シンガポールにおける戦争展示の名称に関する論争  
 第十七回 阪本博志：『朝日新聞』「ひととき」欄から生まれた  
 女中サークル「希交会」の機関誌『あさつゆ』の復刻  
 第十八回 梅村卓：沙飛と日本人  
 第十九回 松田さおり：ドイツで見た「日本文化」の祭典  
 第二十回 宜野座菜央見：『支那の夜』：「3つの結末」という伝説  
 第二十一回 小林昌樹：出版検閲作業のフローチャートから判ること  
 第二十二回 谷合佳代子：社会労働運動のアーカイブズ エル・ライブラリーの資料紹介  
 第二十三回 羽生浩一：西郷隆盛と金大中、英雄たちの「敬天愛人」  
 第二十四回 芝田正夫：イギリスにおける「知識への課税」（スタンプ税）廃止の背景  
 第二十五回 王楽：東アジアを越境する資料群—アメリカにおける満洲国関連資料  
 第二十六回 村山龍：検閲官・佐伯郁郎旧蔵資料との邂逅  
 第二十七回 アンニ：香港映画資料館への調査の旅  
 第二十八回 天野知幸：シベリアへの旅 抑留の痕跡をめぐって  
 第二十九回 藤元直樹：戦時下に問いを求めて—『戦時下雑誌アンケート索引』御紹介  
 第三十回 賀茂道子：史料が放つ時代の空気  
 第三十一回 志村三代子：『東京ファイル212』における‘new’オリエンタリズム  
 第三十二回 鴨志田浩：「民衆の図書館」を守り伝えるために—大宅壮一文庫の試み  
 第三十三回 武田珂代子：英・戦中日本語学校教官の日記  
 第三十四回 米濱泰英：日本が建設したロシア兵の忠魂碑  
 第三十五回 黒宮広昭：言論の自由とその危機

◆ 【文生書院 古書目録】 「和書目録【新入庫】2019年12月」 / 「洋書目録」

■ 「和書目録【新入庫】2019年12月」2019年の新入庫品の集大成。全128点。

<https://www.bunsei.co.jp/moku/wa201912/>

【アジア地域の写真帖・地図・生資料等】

■ 「洋書目録」文生書院が収集した各種分野の洋古書コレクションです。全71点。

<https://www.bunsei.co.jp/moku/you201912/>

【アジア・世界・万博】 【文学・文化・スポーツ・科学】

【女性・子ども・教育】 【政治・外交・法律・経済】

■ 古書目録 バックナンバー

2019年「街頭紙芝居・教育紙芝居・絵本・双六・教育」

<https://www.bunsei.co.jp/moku/201904/>

2018年「中国・満州・朝鮮・台湾・樺太・南洋」

<https://www.bunsei.co.jp/moku/moku201809/>

2017年「明治・大正・昭和 日本の戦争」

<https://www.bunsei.co.jp/moku/moku201711/>

◆ 文生書院 【新刊情報】

■ 刊行物

日露戦争PHOTOクロニクル 新訂 [19.08]

<https://www.bunsei.co.jp/original/publication/chro-ren/>

富岡永洗口絵集 [19.05]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/eisen/>

Intelligence インテリジェンス 19号 [19.03]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/int19/>

宗教改革と大航海時代におけるキリスト教共同体 [17.09]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/oda1/>

朝日コレクション 明治・大正口絵作品集 DVD [17.03]



<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/kuchie/>

■ 復刻版

アメリカ映画（占領期を中心とした『キネマ旬報』後継誌 第3回）〔19.11〕

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/cine-america/>  
大陸画刊 第二期 〔19.05〕

<https://www.bunsei.co.jp/original/reprint/tairikugakan/>  
初期在北米日本人の記録 第四期 第九回配本 〔19.01〕

[https://www.bunsei.co.jp/original/zaih/ejna/?\\_sin](https://www.bunsei.co.jp/original/zaih/ejna/?_sin)  
キネマ旬報・再建号（占領期を中心とした『キネマ旬報』後継誌 第2回）〔18.11〕

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/kinemaoccup/>

■ 委託品

日本学叢書 32号 近代日本哲学と東アジア 〔19.6〕

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku/#32meisai>

『新青年』趣味 19号 特集：翻訳・翻案 浜尾四郎 〔19.5〕

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/shinseinenn-syumi/>  
戦後教育史研究 32号 〔19.03〕

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/senkyouji/>  
日本学叢書 31号 宗教哲学の救済論 ―後期田辺哲学の研究― 〔18.11〕

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku/#31meisai>

日本学叢書 29号 伊沢修二と台湾 〔18.11〕

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku/#29meisai>  
科学技術史 13号 〔17.02〕

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/kagaku/>

---

◆【古書の買い取りを致しています】

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えてください。検討後、段取り等々ご案内いたします。弊社では常時ご相談をお待ちしております。

もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。

『公共図書館様・大学図書館様』

重複で所蔵されているご蔵書について、ご整理をお考えになられているようでしたらご相談ご一報ください。

詳しくはこちら

<https://www.bunsei.co.jp/purchase>

- 
- ・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
  - ・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
  - ・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。

文生書院のホームページ

<https://www.bunsei.co.jp/>

本郷村だより:文生書院のブログ

<https://blog.bunsei.co.jp/>

文生書院 Facebook

<https://www.facebook.com/bunseishoin>

文生書院 Twitter

<https://twitter.com/bunseikokubo/lists/bunsei>

---

文生だより（文生書院メールマガジン）

毎月10日/25日発行

第百九十七号  
2019年12月25日

- 
- ◇メールマガジンをご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。
  - ◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。
-

◇ 目次

1. 年末年始の営業についてのお知らせ
2. 第36回 松屋銀座 古書の市 1月4日(土)～8日(水) 開催のお知らせ  
【文生書院の出品目録 PDF版公開中】
3. 2019年12月 和書目録【新入庫】
4. 2019年12月 洋書目録
5. 文生書院 《WebShop》
6. 教務雑誌 The Chinese Recorder and Missionary Journal 電子版・冊子版
7. インテリジェンス「Intelligence」【購読会員】へのお誘い
8. 【文生書院 古書目録】2019年「街頭紙芝居・教育紙芝居・絵本・双六・教育」
9. 文生書院 【近刊情報】 新刊／復刻／販売委託品・刊行予定
10. 【古書の買い取りを致しています】

～ Facebookで最新情報を発信しています。是非ご覧ください ～  
<https://www.facebook.com/bunseishoin>

---

◆ 年末年始の営業についてのお知らせ

弊社では誠に勝手ながら以下の期間、年末年始の営業体制とさせていただきます。

◎ 2019年12月28日(土)～2020年1月5日(日)◎

12月27日正午が年内発送の締切となります。お急ぎの方は早めにご連絡ください。  
1月6日(月)から通常どおりの営業となります。上記期間中に頂きましたご注文、  
ご照会に関しましては1月6日より順次対応させていただきます。  
期間中は何かとご迷惑をお掛けいたしますが何卒ご了承の程お願い申し上げます。

---

◆ 第36回 松屋銀座 古書の市 1月4日(土)～8日(水) 開催のお知らせ

2020年 松屋銀座さまにて恒例となりました、美術書画・書籍コレクションの展示  
即売会、第36回 銀座 古書の市が開催されます。

新規出店4店を含む古書店17店舗が書籍、文献、資料、美術書画など約1万点を出品  
します。今回は同会場で「利休のかたちー継承されるデザインと心展ー」が併催さ  
れることもあり、日本の文化やカルチャーに焦点が当てられています。

【会期】2020年1月4日(土)～1月8日(水)

【場所】松屋銀座 8階イベントスクエアにて

【時間】午前10:00～午後8:00 (1月5日(日)は午後7:30まで。最終日午後5時閉場)

以下のページから文生書院の出品目録：PDF版がダウンロードいただけます。  
<https://www.bunsei.co.jp/moku/ginza2020/>

---

◆ 2019年12月 和書目録【新入庫】

和書目録【新入庫】2019.12号  
【アジア地域の写真帖・地図・生資料等】

2019年の文生書院新入庫品の集大成です。全128点。  
以下のページからPDF版がダウンロードいただけます。  
<https://www.bunsei.co.jp/moku/wa201912/>

---

◆ 2019年12月 洋書目録

洋書目録 2019.12号  
【アジア・世界・万博】【文学・文化・スポーツ・科学】  
【女性・子ども・教育】【政治・外交・法律・経済】

文生書院が収集した各種分野の洋古書コレクションです。全71点。  
以下のページからPDF版がダウンロードいただけます。  
<https://www.bunsei.co.jp/moku/you201912/>

---

◆ 文生書院 《WebShop》

文生書院の古書在庫（最新仕入れ・日本の古本屋/Amazon 非掲載品を含む）をリストとして表示するウェブ・ショップを開設しております。

【ウェブショップ】

<http://ns.bunsei.co.jp:8088/ws.htm>

古書在庫（最新仕入れ・日本の古本屋/Amazon 非掲載品を含む）分類一覧

法律・司法・法制史 / 法律関係記念論文集 / 公法・憲法 / 国家行政・地方行政 / 政治・政治史 / 伝記 / 国際法・外交・国際問題 / 軍事・戦争 / 刑法・少年法 / 民法・商法・保険法 / 金融・財政・税・貨幣 / 教育・言語  
学校史 / スポーツ / 紙芝居・絵本 / 社会学・福祉 / 労働問題・労働組合・労働法 / ジャーナリズム・マスメディア / 農業・林業・水産業・畜産 / 河川・水利・ダム / 気象・災害・公害・環境 / 商業・工業 / 建築・土木 / 経済・経営 / 社史 / 朝鮮・満州・支那・樺太 / 東洋史・西洋史 / 日本史 / 遺跡・史跡 / 民俗・民族 / 宗教・哲学 / 美術・芸術・文学・趣味  
医療・医事法 / 浮世絵/錦絵

---

◆ 教務雑誌 The Chinese Recorder and Missionary Journal 電子版・冊子版

中国のキリスト教宣教師コミュニティによる「教務雑誌 The Chinese Recorder」（先行誌「The Missionary Recorder」）（後継誌「Missionary Recorder」）は、1867年から太平洋戦争の勃発で停刊に追い込まれた1942年までの75年間にわたって刊行された、最も長命な中国英文雑誌である。

長年にわたって記録された多くの詳細な記事は、手書きの図や写真で補われ、その正確な統計報告は、西洋生まれの宣教師による鋭い観察と洞察を記録している。近現代中国の歴史と生活について、かけがえのない研究視点を提供するだろう。

国立台湾大学出版中心と、データベース会社Airiti Inc. による最も完全な「教務雑誌」の電子版・冊子版である。

収録:

The Missionary Recorder: (1冊 1867年)

The Chinese Recorder and Missionary Journal (72冊 1868-1941年)

The Chinese Recorder Index: A Guide to Christian Missions in Asia (2冊)

詳細はこちら <https://www.bunsei.co.jp/itemlist/database/crmj/>

【電子版】

教務雑誌：電子版は Christianity and China Research Center と国立台湾大学出版中心(National Taiwan University Press)との協力により製作された。

●75年間の完全なデータ ●詳細かつクリアなスキャン画像 ●全文および索引への検索エンジンの特徴とする世界で前例のないデータベースです。完全一回買いきり・翌年以降の維持費用が発生しないのも特徴です。

【冊子版】

国立台湾大学出版中心、基督教與中国研究中心

2012年02月 / ハードカバー / 21×29.7cm / 全75冊

52,000頁 / 英文 / ISBN: 978-986-02-7510-0

---

◆ 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い

～ Intelligence購読会員にご登録ください ～

会費は年間3000円です（会員資格はお振込確認から1年）。ご登録いただけますと以下特典をご利用いただけます。

【『Intelligence』19号期分 購読会員特典】

- (1) 『Intelligence』最新号（通常販売定価¥3,240）を、送料弊社負担でお送りいたします。※海外の場合は実費
- (2) 『Intelligence』バックナンバーを全号一割引でお買い上げいただけます（弊社に直接ご注文いただいた場合・私費でご購入の場合は送料無料）。
- (3) 会員専用ホームページで研究会のレジュメを閲覧いただけます。
- (4) Intelligence誌関係テーマの研究者によるブログを会員に限定で公開しております

- す（月に一回程度の更新。タイトルは下記ご覧ください）。
- (5) 20世紀メディア研究所より、研究会の概要、新刊書など、研究の最新情報を満載したニューズレターをお送りいたします（毎月1回）
  - (6) 20世紀メディア研究所主催の研究会でご発表、または『Intelligence』に論文をご投稿いただくには会員登録が必要です。

- 詳細は <https://www.bunsei.co.jp/intelligence-koudoku/mem/>
- 今までの開催研究会一覧  
<https://www.bunsei.co.jp/intelligence-koudoku/mem/#kaiitiran>  
購読会員特典：専用ページにて各研究会報告の発表風景閲覧、レジュメのダウンロードが可能です。

---

◆【文生書院 古書目録】 2019年「街頭紙芝居・教育紙芝居・絵本・双六・教育」

---

2019年4月、最新古書目録が発行されましたのでご案内申し上げます。是非ご一読の上、ご用命をお待ちしております。

- PDF版：以下よりダウンロードいただけます  
<https://www.bunsei.co.jp/moku/201904/>
- ★ [1-28] 特集：街頭紙芝居（40組（108点））
  - ★ [29-48] 教育紙芝居（184点）
  - ★ [49-67] 絵本（230点）
  - ★ [68-86] 双六・カルタ・千代紙（47点）
  - ★ [87-91] 漫画・附録（32点）
  - ★ [92-104] 教育（240点）
  - ★ [105-121] 附録：戦後紙芝居（219点）

【古書目録 バックナンバー】

2018年「中国・満州・朝鮮・台湾・樺太・南洋」

<https://www.bunsei.co.jp/moku/moku201809/>

2017年「明治・大正・昭和 日本の戦争」

<https://www.bunsei.co.jp/moku/moku201711/>

---

◆ 文生書院 【新刊情報】

---

■ 刊行物

日露戦争PHOTOクロニクル 新訂 [19.08]

<https://www.bunsei.co.jp/original/publication/chro-ren/>

富岡永洗口絵集 [19.05]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/eisen/>

Intelligence インテリジェンス 19号 [19.03]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/int19/>

宗教改革と大航海時代におけるキリスト教共同体 [17.09]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/oda1/>

朝日コレクション 明治・大正口絵作品集 DVD [17.03]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/kuchie/>

■ 復刻版

アメリカ映画（占領期を中心とした『キネマ旬報』後継誌 第3回） [19.11]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/cine-america/>

大陸画刊 第二期 [19.05]

<https://www.bunsei.co.jp/original/reprint/tairikugakan/>

初期在北米日本人の記録 第四期 第九回配本 [19.01]

[https://www.bunsei.co.jp/original/zaih/ejna/?\\_sin](https://www.bunsei.co.jp/original/zaih/ejna/?_sin)

キネマ旬報・再建号（占領期を中心とした『キネマ旬報』後継誌 第2回） [18.11]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/kinemaoccup/>

■ 委託品

日本学叢書 32号 近代日本哲学と東アジア [19.6]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku/#32meisai>

『新青年』趣味 19号 特集：翻訳・翻案 浜尾四郎 [19.5]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/shinseinenn-syumi/>

戦後教育史研究 32号 [19.03]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/senkyousi/>

日本学叢書 31号 宗教哲学の救済論 一後期田辺哲学の研究一 [18.11]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku/#31meisai>

日本学叢書 29号 伊沢修二と台湾 [18.11]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku/#29meisai>

科学技術史 13号 [17.02]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/kagaku/>

---

◆【古書の買い取りを致しています】

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えてください。検討後、段取り等々ご案内いたします。弊社では常時ご相談をお待ちしております。もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。

『公共図書館様・大学図書館様』

重複で所蔵されているご蔵書について、ご整理をお考えになられているようでしたらご相談ご一報ください。

詳しくはこちら

<https://www.bunsei.co.jp/purchase>

- 
- ・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
  - ・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
  - ・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。

文生書院のホームページ

<https://www.bunsei.co.jp/>

本郷村だより:文生書院のブログ

<https://blog.bunsei.co.jp/>

文生書院 Facebook

<https://www.facebook.com/bunseishoin>

文生書院 Twitter

<https://twitter.com/bunseikokubo/lists/bunsei>

---

文生だより (文生書院メールマガジン)

毎月10日/25日発行

第百九十六号  
2019年12月10日

- 
- ◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。
  - ◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。

---

◇ 目次

1. 特集 <<読み物：児童書の挿絵画家として活躍した人たち 63名の紹介>>

【関連在庫品】

アンデルセン「童話集」全2巻 ロンドン 1893 年刊

エドモンド・デュラック 挿絵本 2冊

キング、ジェシー・マリオン 挿絵本 2冊

ドイツ語の児童書と絵本 3冊

“ヴィクトリア朝期の子ども達” 図版コレクション

2. 新着古書

労力新聞：富国強兵

近代史史料陸軍省日誌

3. イベント・学会情報

◇ 新三木会：第113回講演会『トランプ大統領と混迷の中東情勢』

4. インテリジェンス「Intelligence」【購読会員】へのお誘い

5. 【文生書院 古書目録】2019年「街頭紙芝居・教育紙芝居・絵本・双六・教育」

6. 文生書院【近刊情報】新刊／復刻／販売委託品・刊行予定

7. 【古書の買い取りを致しています】

～ Facebookで最新情報を発信しています。是非ご覧ください ～

◆ 特集 海外の児童書

<<読み物：児童書の挿絵画家として活躍した人たち 63名>>  
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-11/sasie/>

9～20世紀にかけて主にイギリスで活躍した絵本の挿絵画家としては、エドモンド・デュラックやアーサー・ラッカムなどが特に有名ですが、この時期に活躍したそのほか63名の児童書の挿絵画家についてご紹介をさせていただきます。  
この読み物は海外古書店等の目録に記述されていたものを引用させて頂きそれらを簡約したものです。この種のものとして平田家就著「イギリス挿絵史」研究社出版などの優れた本がありますが、気楽に読んで頂ければ幸いです。

【関連在庫品】

■ アンデルセン「童話集」全2巻 ロンドン 1893 年刊

ANDERSEN, Hans Chrisian. Stories & Fairy Tales.

Translated by H. Oskar Sommer.

2 vols. London, George Allen. 1893. With 100 pictures by Arthur J. Gaskin. xi, 397p; xii, 426p. Decorated cloth, t.e.g. 14.5x21cm. Some foxing, with dust jackets which have some pieces missing, but overall a lovely set. Scarce in dust jacket. 140,000円 (税別)

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-11/andersen/>

本書の挿絵を描いたアーサー・ジョセフ ガスキン GASKIN, Arthur Joseph (1862-1928) は、バーミンガムに生まれ、1894年には、児童本の挿絵画家ジョージ・イヴリン・ケーヴ・フランスと結婚。ウオルバー・ハンプトン・グラマースクールを卒業後、バーミンガム美術学校へ進み、後にそこで教鞭をとる事になります。ガスキンは、その後ウイリアム・モリスと出会い、アーツ・アンド・クラフツ運動に非常な関心を持ち、ケルムスコット・プレスの影響を強く受けると共に、自らもこのプレスの出版する本の為のデザインをする様になりました。この影響は、彼や彼の生徒達の作品の中にもはっきりと見て取れます。1893年に出版された本書は、アールヌーボー・スタイルの白黒版挿絵100図を含んでおり、彼の作品の中でも最も良く知られ、高く評価されているものです。若干の変色がありますが極めて良好な状態です。非常に、稀なカバーが付いていますが、残念ながら第2巻のカバーの後ろ半分は切れ取られています。

■ エドモンド・デュラック 挿絵本 2冊

エドモンド・デュラック (1882-1953) は計算尽くされた構図や最新の印刷技術を効果的に使用し、それ迄の挿絵のイメージを一掃してしまうような色彩感覚を持った製作を行いました。特に喚起的且つ抽象的意味合いの強い絵の数々を制作した 1907年、1910年の作品です。

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-11/dulac/>

- クイラー・クーチ「眠れる森の美女」他選集 1910年刊 71,400円 (税別)  
(DULAC, Edmund) QUILLER-COUCH. A. T. The Sleeping Beauty and Other Fairy Tales. From the Old French. Including: Sleeping Beauty, Cinderella, Blue Beard and Beauty and the Beast.
- ハウスマン, L. 「アラビアン・ナイト物語」選集 第2版  
ロンドン 1907年 90,000円 (税別)  
(DULAC, Edmund) HOUSMAN, L.  
Stories from the Arabian Nights. Retold by Laurence Housman.  
Hodder and Stoughton Publishers, London. Second edition. November 1907.

■ キング、ジェシー・マリオン 挿絵本 2冊

ジェシー・キング (1875-1949) はスコットランドの児童書のイラストレーターですが、また宝石や織物地のデザイン、陶器の絵師の仕事もした多彩な人でした。パリにおける彼女の仕事は、アール・デコ運動の始動にも影響を与えたと言われています。1915年にはスコットランドのカークブリに移りそこで生涯仕事を続けました。

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-11/anderson/#JessieKing>

- How Cinderella was able to go to the ball. 150,000円 (税別)  
A Brochure written and illustrated in colour by Jessie M. King.  
London, G. T. Foulis & Company Limited. No date. [1924]. 56 pages.

With 16 interesting brochures mounted on papers. 21×15.5cm.  
Illustrated board, small part tears. Spine and corner rubbed.

- Mummy's Bedtime Story Book. 180,000円 (税別)  
Illustrated by Jessie M. King. London, Cecil Palmer. No date [c1930].  
56 pages. with numerous  
coloured pictures. 29×22.5cm. Illustrated board.  
Spine and edge subbed. Inscription in pen on fly leaf dated Xmas 1930.

■ アン・アンダーソン コレクション Anderson, Anne.  
A Collection of Children Books illustrated and told by Anne Anderson  
Anderson, Anne. (1874-1930) 38点 760,000円 (税別)  
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-11/anderson/>  
アンダーソンは、スコットランドで生まれましたが、幼児期をアルゼンチンで過ごしました。彼女は主にアール・ヌーボーの児童書のイラストレーターとして知られていますが、エッチングやグリーティング・カードの仕事も含め非常に多作な画家でした。彼女の絵のスタイルは、同時代に活躍をしたチャールズ・ロビンソンや、ジェシー・マリオン・キング等の絵に影響を受け、色々と比較の対象にされた様ですが、同時にお互いに良き競争相手となりました。彼女の作品は、エドワード朝期の終わり 1910年頃に絶頂期を迎えます。

■ ドイツ語の児童書と絵本 3冊  
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-11/germanchildren/>

- Eschke, Ernst Adolf 36,000円 (税別)  
耳の不自由な子供向け用のABC教本。第4改訂版。著者 Ernst Adolph Eschke (1766-1811)は、1789年からプロセイン王国の校長を務めた人。  
Abcbuch für Taubstumme. Fourth revised edition.  
Berlin, Maurer, 1811. 93p. 16.5x10.5cm. Half leather bound. Marbled board.

- Eminescu, Mihail 45,000円 (税別)  
ロシアの作家 Mihail Eminescu (1850-1889)による詩集「疲れた小鳥たち」。  
Ligia Macovei の絵が、非常に綺麗です。見開いたページの左ページに詩が、右側には絵がプリントされています。ルーマニアのブカレストで出版されたドイツ語翻訳版ですが、スターリン時代に発行された絵本は非常に稀少の様です。  
Mude Voglein. With four coloured illustrations by Ligia Macovei.  
Translated into German by Viktor Orendi-Homenau.  
Bukarest Jugendverlag. 1954. 26x26cm. 8 unpagued papers. Wrappers.

- Gnad, Milena 80,000円 (税別)  
Milena Gnad による詩集、「我が心は民と共に」。初版本。Franz Joseph 一世の即位65年記念に出版されたユーゲント様式の絵本です。ウィーンでアトリエを構えていた Adelheid Malecki (1882-1949) と F. Botgorschek による6枚の素晴らしい絵が描かれています。ウィーンのユーゲント様式の絵本は稀少と言われています。  
Mein Herz gehört meinen Volkern. Ein Kaisermarchen.  
With 6 coloured illustrations by A. Malecki and F. Botgorschek.  
First edition. Wien, Seidel & Sohn, (1914). 7 unpagued sheets.  
22.5x29cm. Decorated board.

■ “ヴィクトリア朝期の子ども達” 図版コレクション  
CHILDREN IN VICTORIAN TIMES 1,200,000円 (税別)  
FROM THE GRAPHIC AND THE ILLUSTRATED LONDON NEWS 1855-1900  
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-11/victorian/>  
「GRAPHIC」と「THE ILLUSTRATED LONDON NEWS」に掲載された可愛いヴィクトリア朝期の子ども達の図版200枚です。1855年から1900年までのもので、16枚のカラー版を含みます。全点の明細リストは以下からご覧いただけます。

■ 関連資料  
【文生書院 古書目録】2019年「街頭紙芝居・教育紙芝居・絵本・双六・教育」  
<https://www.bunsei.co.jp/moku/201904/>  
【文生書院 洋書目録】2019年12月  
[https://www.bunsei.co.jp/wp-content/uploads/2019/12/moku\\_you1912.pdf](https://www.bunsei.co.jp/wp-content/uploads/2019/12/moku_you1912.pdf)

---

■ 労力新聞：富国強兵  
533～600. 602～689. 693～696号（160冊）（附録12冊共：533-536. 567-574）  
用力社 昭和13～18  
172冊 合本1冊【少イタミ 少破 一部切取】 85,000円（税別）  
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-10/newspaper-2/>

■ 近代史史料陸軍省日誌  
全10巻のセット価格。昭63～平元 揃 東京堂出版 140,000円（税別）  
<https://amzn.to/37r9kVr>

---

◆ イベント・学会情報

■ 新三木会：[第113回講演会] 『トランプ大統領と混迷の中東情勢』

トルコ、クルド、シリア、イラン、イラク、サウジ、イスラエル、その他中東の諸勢力、そこにアメリカのトランプ大統領とロシアのプーチン大統領が関係してくる。現在、中東の諸国間に嵩じている何棘みもの宗教と利権の絡む骨肉の憎しみと争いは果てることが無く、その混迷は尽きることが無い。講師はその混迷の疑問符と因果について解説する。

【日時】2019年12月19日(木) 13:00-16:30

【場所】如水会館 於 2F スターホール

【講師】高橋和夫氏 国際政治学者 中東問題研究家 放送大学名誉教授

【申込先】shinsanmokukai@gmail.com 会費2000円 夫人1000円 学生無料

フルネーム・卒年・所属（例：一般・紹介者名）ご明記ください

\* 一般の方でも如水会員の紹介により一般会員として登録し聴講できます

【茶話会】（自由参加）15:15～16:20 会費千円。3F桜の間。

◎ 新三木会 ホームページ <http://jfn.josuikai.net/circle/shinsanmokukai/>

---

◆ 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い

～ Intelligence購読会員にご登録ください ～

会費は年間3000円です（会員資格はお振込確認から1年）。ご登録いただけますと以下特典をご利用いただけます。

【『Intelligence』19号期分 購読会員特典】

- (1) 『Intelligence』最新号（通常販売定価¥3,240）を、送料弊社負担でお送りいたします。※海外の場合は実費
- (2) 『Intelligence』バックナンバーを全号一割引でお買い上げいただけます（弊社に直接ご注文いただいた場合・私費でご購入の場合は送料無料）。
- (3) 会員専用ホームページで研究会のレジュメを閲覧いただけます。
- (4) Intelligence誌関係テーマの研究者によるブログを会員に限定で公開しております（月に一回程度の更新。タイトルは下記ご覧ください）。
- (5) 20世紀メディア研究所より、研究会の概要、新刊書など、研究の最新情報を満載したニューズレターをお送りいたします（毎月1回）
- (6) 20世紀メディア研究所主催の研究会でご発表、または『Intelligence』に論文をご投稿いただくには会員登録が必要です。

● 詳細は <https://www.bunsei.co.jp/intelligence-koudoku/mem/>

● 今までの開催研究会一覧

<https://www.bunsei.co.jp/intelligence-koudoku/mem/#kaiitiran>

購読会員特典：専用ページにて各研究会報告の発表風景閲覧、レジュメのダウンロードが可能です。

---

◆ 【文生書院 古書目録】 2019年「街頭紙芝居・教育紙芝居・絵本・双六・教育」

2019年4月、最新古書目録が発行されましたのでご案内申し上げます。是非ご一読の上、ご用命をお待ちしております。

PDF版：以下よりダウンロードいただけます  
<https://www.bunsei.co.jp/moku/201904/>



- ★ [1-28] 特集：街頭紙芝居（40組（108点））
- ★ [29-48] 教育紙芝居（184点）
- ★ [49-67] 絵本（230点）
- ★ [68-86] 双六・カルタ・千代紙（47点）
- ★ [87-91] 漫画・附録（32点）
- ★ [92-104] 教育（240点）
- ★ [105-121] 附録：戦後紙芝居（219点）

【古書目録 バックナンバー】

2018年「中国・満州・朝鮮・台湾・樺太・南洋」

<https://www.bunsei.co.jp/moku/moku201809/>

2017年「明治・大正・昭和 日本の戦争」

<https://www.bunsei.co.jp/moku/moku201711/>

◆ 文生書院 【新刊情報】

■ 刊行物

日露戦争PHOTOクロニクル 新訂 [19.08]

<https://www.bunsei.co.jp/original/publication/chro-ren/>

富岡永洗口絵集 [19.05]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/eisen/>

Intelligence インテリジェンス 19号 [19.03]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/int19/>

宗教改革と大航海時代におけるキリスト教共同体 [17.09]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/oda1/>

朝日コレクション 明治・大正口絵作品集 DVD [17.03]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/kuchie/>

■ 復刻版

アメリカ映画（占領期を中心とした『キネマ旬報』後継誌 第3回） [19.11]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/cine-america/>

大陸画刊 第二期 [19.05]

<https://www.bunsei.co.jp/original/reprint/tairikugakan/>

初期在北米日本人の記録 第四期 第九回配本 [19.01]

[https://www.bunsei.co.jp/original/zaih/ejna/?\\_sin](https://www.bunsei.co.jp/original/zaih/ejna/?_sin)

キネマ旬報・再建号（占領期を中心とした『キネマ旬報』後継誌 第2回） [18.11]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/kinemaoccup/>

■ 委託品

日本学研究叢書 32号 近代日本哲学と東アジア [19.6]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku/#32meisai>

『新青年』趣味 19号 特集：翻訳・翻案 浜尾四郎 [19.5]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/shinnseinenn-syumi/>

戦後教育史研究 32号 [19.03]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/senkyoushi/>

日本学研究叢書 31号 宗教哲学の救済論 —後期田辺哲学の研究— [18.11]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku/#31meisai>

日本学研究叢書 29号 伊沢修二と台湾 [18.11]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku/#29meisai>

科学技術史 13号 [17.02]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/kagaku/>

◆ 【古書の買い取りを致しています】

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えてください。検討後、段取り等々ご案内いたします。弊社では常時ご相談をお待ちしております。

もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。

『公共図書館様・大学図書館様』

重複で所蔵されているご蔵書について、ご整理をお考えになられているようでしたらご相談ご一報ください。

詳しくはこちら

<https://www.bunsei.co.jp/purchase>

- 
- ・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
  - ・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
  - ・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。
- 

文生書院のホームページ  
<https://www.bunsei.co.jp/>  
本郷村だより:文生書院のブログ  
<https://blog.bunsei.co.jp/>  
文生書院 Facebook  
<https://www.facebook.com/bunseishoin>  
文生書院 Twitter  
<https://twitter.com/bunseikokubo/lists/bunsei>

---

文生だより (文生書院メールマガジン)

毎月10日/25日発行

第百九十五号  
2019年11月25日

- 
- ◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。
  - ◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。
- 

◇ 目次

1. 新着古書 【Amazon: セット物大量出品しました】
  - 近代漫画
  - 漫画雑誌博物館
  - ドストエフスキー全集
  - 昭和戦争文学全集
  - 時代が求めた「女性像」
  - 日本美術全集
  - 日展史
  - 広漢和辞典
  - 民衆宗教史叢書
  - 立正佼成会史
  - 浄土宗選集
  - 曹洞宗選書
  - 全国神職会会報
2. イベント・学会情報
  - ◇ NPO法人インテリジェンス研究所: 第30回諜報研究会
  - ◇ 20世紀メディア研究所: 第132回研究会
3. インテリジェンス「Intelligence」【購読会員】へのお誘い
4. 【文生書院 古書目録】2019年「街頭紙芝居・教育紙芝居・絵本・双六・教育」
5. 文生書院 【近刊情報】 新刊/復刻/販売委託品・刊行予定
6. 【古書の買い取りを致しています】

～ Facebookで最新情報を発信しています。是非ご覧ください ～  
<https://www.facebook.com/bunseishoin>

---

◆ 新着古書 【Amazon: セット物大量出品しました】

---

- 近代漫画  
全6巻のセット価格。昭60～昭61 【少ヤケ】 筑摩書房 ¥8,500 (税別)  
<https://amzn.to/2QHasyy>
- 漫画雑誌博物館  
全12巻のセット価格。昭61 【一部函欠 少シミ】  
国書刊行会 ¥60,000 (税別)  
<https://amzn.to/2XB8FMI>
- ドストエフスキー全集

全28巻のセット価格。昭53～昭55 【少ヤケ 函少傷み 月報不揃】  
新潮社 ¥28,000 (税別)  
<https://amzn.to/338esd0>

- 昭和戦争文学全集  
全16巻のセット価格。昭39～昭40 【少傷み 少ヤケ 月報欠】  
集英社 ¥15,000 (税別)  
<https://amzn.to/34bVSTo>
- 時代が求めた「女性像」  
1～14巻のセット価格。平22～平23 【除籍本】  
ゆまに書房 ¥120,000 (税別)  
<https://amzn.to/2D4kEZE>
- 日本美術全集  
全25巻 (26冊) のセット価格。平2～平6 講談社 ¥30,000 (税別)  
<https://amzn.to/335MDCV>
- 日展史  
1～15巻のセット価格。昭55～昭60 【少ヤケ 一部函少イタミ】  
日展史編纂委員会 ¥60,000 (税別)  
<https://amzn.to/20ymPtZ>
- 広漢和辞典  
全4巻のセット価格。昭56～昭57 大修館書店 ¥7,500 (税別)  
<https://amzn.to/2pBnfXY>
- 民衆宗教史叢書  
全32巻のセット価格。昭57～平11 【少ヤケ 少シミ 少イタミ】  
雄山閣 ¥250,000 (税別)  
<https://amzn.to/20a8Rj6>
- 立正佼成会史  
全7巻のセット価格。昭58～昭60 【少ヤケ 函少イタミ】  
佼成出版社 ¥95,000 (税別)  
<https://amzn.to/35piAYo>
- 浄土宗選集  
全18巻のセット価格。平21～平22 揃 同朋舎 ¥100,000 (税別)  
<https://amzn.to/2XBFxoB>
- 曹洞宗選書  
全20巻のセット価格。昭56 【少ヤケ】 同朋舎出版 ¥35,000 (税別)  
<https://amzn.to/2s2nDQ5>
- 全国神職会会報  
全52巻 (1～265号明32～大9) のセット価格。平3～平5  
ゆまに書房 ¥250,000 (税別)  
<https://amzn.to/2QIihDR>

---

◆ イベント・学会情報

- NPO法人インテリジェンス研究所： 第30回諜報研究会  
(早稲田大学20世紀メディア研究所と共催)  
【日時】 2019年12月7日 (土) 14:30～  
【場所】 早稲田大学早稲田キャンパス 11号館7階704教室  
【参加費】 一般 500円 / 会員 (正会員、賛助会員、購読会員) 無料  
【お申込み方法】  
お名前を明記の上 [npointelligence@gmail.com](mailto:npointelligence@gmail.com)まで  
12月5日(木)までにご連絡下さい。

「中東危険地帯の取材に命をかけたフリージャーナリスト」  
14:30-15:40 瀬川至朗氏  
(早稲田大学政治経済学術院教授、山本美香記念財団理事)  
「地球温暖化の報道と懐疑論」

16:00-17:30 安田純平氏  
(フリージャーナリスト、山本美香記念国際ジャーナリスト賞特別賞受賞)  
「シリアの人質事件の真相」

報告要旨： 3年4カ月におよぶシリアでの人質事件について、シリア内戦の実態と紛争地取材の現実、事件の原因と背景、拘束の状況と拘禁状態における心理状況、拘束者との現場でのやり取り、裏を取らないままデマを拡散する大手メディアと誹謗中傷が蔓延するネット世界の現状、実効性のある行動をほとんどしていなかった日本政府の邦人保護活動の実相を、映像や画像を使いながら分析、解説します。

◎ NPO法人インテリジェンス研究所 ホームページ <http://npointelligence.com/>

---

## ■ 20世紀メディア研究所： 第132回研究会のご案内

【日時】 11月30日（土曜日）午後2時30分～5時30分

【場所】 早稲田大学 早稲田キャンパス3号館808教室

発表者： テーマ

- ・土屋礼子（早稲田大学政治学研究科教授）  
「ハワイOWIで製作された宣伝ビラ『朝鮮自由報』について」
- ・須藤遙子（筑紫女学園大学現代社会学科教授）  
「マーク・メイ報告書にみるUSISジャパンの文化工作」

研究会には、どなたでもご参加頂けます。参加費は無料です。事前の申し込みも必要ありません。皆さまのご来会をお待ち申しあげております。

◎ 20世紀メディア研究所 ホームページ <http://www.waseda.jp/prj-m20th/>

---

## ◆ 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い

～ Intelligence購読会員にご登録ください ～

会費は年間3000円です（会員資格はお振込確認から1年）。ご登録いただけますと以下特典をご利用いただけます。

### 【『Intelligence』19号期分 購読会員特典】

- (1) 『Intelligence』最新号（通常販売定価¥3,240）を、送料弊社負担でお送りいたします。※海外の場合は実費
- (2) 『Intelligence』バックナンバーを全号一割引でお買い上げいただけます（弊社に直接ご注文いただいた場合・私費でご購入の場合は送料無料）。
- (3) 会員専用ホームページで研究会のレジュメを閲覧いただけます。
- (4) Intelligence誌関係テーマの研究者によるブログを会員に限定で公開しております（月に一回程度の更新。タイトルは下記ご覧ください）。
- (5) 20世紀メディア研究所より、研究会の概要、新刊書など、研究の最新情報を満載したニュースレターをお送りいたします（毎月1回）
- (6) 20世紀メディア研究所主催の研究会でご発表、または『Intelligence』に論文をご投稿いただくには会員登録が必要です。

● 詳細は <https://www.bunsei.co.jp/intelligence-koudoku/mem/>

● 今までの開催研究会一覧

<https://www.bunsei.co.jp/intelligence-koudoku/mem/#kaiitiran>

購読会員特典：専用ページにて各研究会報告の発表風景閲覧、レジュメのダウンロードが可能です。

---

## ◆ 【文生書院 古書目録】 2019年「街頭紙芝居・教育紙芝居・絵本・双六・教育」

2019年4月、最新古書目録が発行されましたのでご案内申し上げます。是非ご一読の上、ご用命をお待ちしております。

PDF版：以下よりダウンロードいただけます

<https://www.bunsei.co.jp/moku/201904/>

- ★ [1-28] 特集：街頭紙芝居（40組(108点)）
- ★ [29-48] 教育紙芝居（184点）

- ★ [49-67] 絵本 (230点)
- ★ [68-86] 双六・カルタ・千代紙 (47点)
- ★ [87-91] 漫画・附録 (32点)
- ★ [92-104] 教育 (240点)
- ★ [105-121] 附録：戦後紙芝居 (219点)

【古書目録 バックナンバー】

2018年「中国・満州・朝鮮・台湾・樺太・南洋」

<https://www.bunsei.co.jp/moku/moku201809/>

2017年「明治・大正・昭和 日本の戦争」

<https://www.bunsei.co.jp/moku/moku201711/>

◆ 文生書院 【新刊情報】

■ 刊行物

日露戦争PHOTOクロニクル 新訂 [19.08]

<https://www.bunsei.co.jp/original/publication/chro-ren/>

富岡永洗口絵集 [19.05]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/eisen/>

Intelligence インテリジェンス 19号 [19.03]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/int19/>

宗教改革と大航海時代におけるキリスト教共同体 [17.09]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/oda1/>

朝日コレクション 明治・大正口絵作品集 DVD [17.03]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/kuchie/>

■ 復刻版

アメリカ映画 (占領期を中心とした『キネマ旬報』後継誌 第3回) [19.11]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/cine-america/>

大陸画刊 第二期 [19.05]

<https://www.bunsei.co.jp/original/reprint/tairikugakan/>

初期在北米日本人の記録 第四期 第九回配本 [19.01]

[https://www.bunsei.co.jp/original/zaih/ejna/?\\_sin](https://www.bunsei.co.jp/original/zaih/ejna/?_sin)

キネマ旬報・再建号 (占領期を中心とした『キネマ旬報』後継誌 第2回) [18.11]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/kinemaoccup/>

■ 委託品

日本学研究叢書 32号 近代日本哲学と東アジア [19.6]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku/#32meisai>

『新青年』趣味 19号 特集：翻訳・翻案 浜尾四郎 [19.5]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/shinnseinenn-syumi/>

戦後教育史研究 32号 [19.03]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/senkyouusi/>

日本学研究叢書 31号 宗教哲学の救済論 -後期田辺哲学の研究- [18.11]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku/#31meisai>

日本学研究叢書 29号 伊沢修二と台湾 [18.11]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku/#29meisai>

科学技術史 13号 [17.02]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/kagaku/>

◆ 【古書の買い取りを致しています】

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えてください。検討後、段取り等々ご案内いたします。弊社では常時ご相談をお待ちしております。

もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。

『公共図書館様・大学図書館様』

重複で所蔵されているご蔵書について、ご整理をお考えになられているようでしたらご相談ご一報ください。

詳しくはこちら

<https://www.bunsei.co.jp/purchase>

- ・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
- ・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
- ・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。

文生書院のホームページ  
<https://www.bunsei.co.jp/>  
本郷村だより:文生書院のブログ  
<https://blog.bunsei.co.jp/>  
文生書院 Facebook  
<https://www.facebook.com/bunseishoin>  
文生書院 Twitter  
<https://twitter.com/bunseikokubo/lists/bunsei>

文生だより (文生書院メールマガジン)

毎月10日/25日発行

第百九十四号  
2019年11月11日

- ◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。
- ◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。

◇ 目次

1. 最新 刊行案内

『アメリカ映画』 占領期を中心とした『キネマ旬報』後継誌 ◆第三回配本◆

2. 特集古書 【レオナルド・ダ・ヴィンチ没後500年】

アトラス手稿 復刻版

解剖手稿 復刻版

3. 新着古書

日蓮宗布教選書 (同朋舎)

戦後地方行財政資料 (勁草書房)

内務省年報・報告書 (三一書房)

東亜同文会報告 (ゆまに書房)

近代日本社会運動史人物大事典 (日外アソシエーツ)

4. イベント・学会情報

◇ 横浜開港資料館: 令和元年度 第3回企画展示

「横浜市中消防署100周年記念 横浜の大火と消防の近代史」

◇ 昭和館: 昭和館開館20周年記念『この史代イラスト原画展』

◇ 新三木会: 第111回講演会『中世の武家と天皇について』

5. インテリジェンス「Intelligence」【購読会員】へのお誘い

6. 【文生書院 古書目録】2019年「街頭紙芝居・教育紙芝居・絵本・双六・教育」

7. 文生書院 【近刊情報】 新刊/復刻/販売委託品・刊行予定

8. 【古書の買い取りを致しています】

～ Facebookで最新情報を発信しています。是非ご覧ください ～

<https://www.facebook.com/bunseishoin>

◆ 最新 刊行案内

■ 『アメリカ映画』 (占領期を中心とした『キネマ旬報』後継誌 ◆第三回配本◆)

“「アメリカ映画によって日本人を民主化する」”

アメリカ映画研究所編集 =キネマ旬報同人 1～21号 1946年11月1日～1948年10月  
2019年11月発売 ISBN 978-4-89253-635-9 ¥26,400(税別)

老舗の映画雑誌「キネマ旬報」の別動隊としてアメリカ映画に特化した月刊誌『アメリカ映画』…、昭和21年11月号をもって創刊された。ちなみに、発行元はキネマ旬報社ではなく、便宜的にアメリカ映画研究所となっている。…。

創刊号の執筆陣は飯島正、清水俊二、双葉十三郎、植草甚一、野口久光(以上は同人)、南部圭之助、清水千代太、淀川長治という鉄壁の陣容で、ほかに東宝創業社

長の小林一三、朝日新聞の中野五郎、東和商事の川喜多かしこによる「アメリカ映画の愉しさ」と題されたコラムも掲載され、芸紙デザインは東和配給作品のポスターで知られる野口久光が担当するという豪華さだった。

その後の執筆陣を見ると、飯田心美、菅見恒夫、上野一郎、岡俊雄といった戦後日本の映画ジャーナリズムを牽引していく顔ぶれに加えて、ハリウッドで活躍した撮影監督の三村明、字幕翻訳者の草分けであった田村幸彦、戦前にアメリカの大学や議会図書館に勤務した経験を持つ女性評論家の坂西志保、「リーダーズ・ダイジェスト」日本語版編集長の鈴木文史朗、英米文学者の中野好夫、美術評論家の瀧口修造といった名前が目立つ。

淀川長治や田村幸彦は当時CMPEに勤務していたし、双葉十三郎、鈴木文史朗、中野好夫はCMPEの肝いりで設立された「アメリカ映画文化協会」に委嘱されたアメリカ映画鑑賞指導委員だった。つまり「アメリカ映画」は、GHQやGMPEにとって最も役に立つ日本の知識人たちによって、「アメリカ映画によって日本人を民主化する」という目的を円滑に遂行していくための媒体として機能していたのである。

(『アメリカ映画』解説・谷川建司(早稲田大学)より抜粋)

ご注文・解説全文・その他各種情報はこちら

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/cine-america/>

~~~~~

【復刻版：占領期を中心とした『キネマ旬報』後継誌 シリーズ】

● 第一回・二回配本 『キネマ旬報』再建号 キネマ旬報社【刊行済】

第1回 1~36号 1946. 3. 1~1948. 6. 15 ISBN 978-4-89253-626-7 ¥43,000(税別)

第2回 37~79号 1948. 7. 1~1950. 4. 1 ISBN 978-4-89253-627-4 ¥65,000(税別)

キネマ旬報社内の離散集合のため、戦後刊行の『キネマ旬報』号数にカウントされていない、幻の占領期『キネマ旬報』。

<https://www.bunsei.co.jp/original/reprint/kinemaoccup/>

〔『キネマ旬報』再建号〔解説〕谷川建司(早稲田大学)より〕

基本的な特徴としては、何よりもまずは戦前の『キネマ旬報』のスタイルをそのまま踏襲するという点であり、邦画・洋画ともに扱うと共に、個々の作品の芸術性だけでなく、興行面や映画会社の経営面などについても目配せするという点で、今日に至る『キネマ旬報』の、映画に関わる全ての人にとってのサロンの役割が意識され、運営されていたと言えるだろう。

● 第四回配本 『映画新報』【2020年刊行予定】

映画新報社 1~25号 1950年8月10日~1952年3月15日

● 第五回・六回配本 『映画春秋』【2020年刊行予定】

映画春秋社編集 = 「キネマ旬報」同人 1~34号 1946年8月1日~1950年4月10日

◆ 特集古書【レオナルド・ダ・ヴィンチ没後500年】

■ レオナルド・ダ・ヴィンチ：アトラス手稿（復刻版）

アンブロジーア〔ミラノ〕図書館所蔵本 Giunited・Johnson Reprint社 共同出版

本編 全12巻 998部限定 大型フォリオ版〔44x60cm〕フルカーフ装丁

I1 codice atlantico della Biblioteca Ambrosiana Leonardo da Vinci:

12 vols, Giunited Johnson Reprint. 1973-75. 998 sets limited ed.

Folio, bound in full calf ¥1,800,000 [税別]

「アトラス手稿」は現存するレオナルド手稿中最大のものであり、内容においても最も豊富多様なものです。レオナルドは作品の極端に少ない画家で、現在残っているものは素描を除けば10点余りしか無く、しかもその幾つかは未完成です。しかし5千数百枚あまりに及ぶ膨大な手稿を残しました。様々な経緯を経て、アンブロジーア図書館に収蔵されましたが、現在同図書館の最大の至宝となっています。

デッサンと注釈から成る手稿集で、内容は数学、幾何学、天文学、植物学、土壌学、軍事技術、その他多岐にわたる手稿401枚、小紙片を加えると1,119枚紙葉画保存されています。『アトラス手稿』とは、各紙葉の台紙がアトラス版であることから名

付けられました。描かれた推定年代は1478-1518年。この度の出版では、表裏に書かれた手稿が一枚の紙にはめ込んだように印刷されています。

内容は、自然科学・機械工学関係の図や設計図および素描が描かれています。例えば飛行機、自動車、可動橋、戦艦、変わったものでは自動焼肉機、自動水汲み上げ装置などあります。レオナルドの特徴である右から左へ書かれた所謂「鏡文字」による解説もついています。現在、世界の古書市場でもほとんど見られない貴重本となっています。

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-11/atlas/>
ホームページに書影・一部挿絵を掲載。

■ レオナルド・ダ・ヴィンチ：解剖手稿（復刻版）

イギリス ウィンザー城王室図書館所蔵本（復刻） 岩波書店刊 1982年
全4巻（別巻1冊共） 揃 限定350部 201葉・本文1058p＋別冊234p
¥550,000 [税別]

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-11/atlas/#kaibou>

◆ 新着古書

■ 日蓮宗布教選書

全20巻 同朋舎 昭58 60,000円（税別）
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hide-571/>

■ 戦後地方行財政資料

全4巻・別巻1～2（6冊） 勁草書房 昭58～昭63 90,000円（税別）
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hide-565/>

■ 内務省年報・報告書

1～14巻 別巻1～3（全17冊） 三一書房 昭57～昭59 【少ヤケ】 40,000円（税別）
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hide-563/>

■ 東亜同文会報告

全26巻（第5回～第132回 明33～明44） ゆまに書房 平23～平24 【印削り跡】
180,000円（税別）

東亜同文会は1898年に「東亜会」と「同文会」合併、「興亜会（亜細亜協会）」、「東邦協会」「善隣協会」の一部を吸収合併して発足しました。上海に設立された東亜同文書院の経営母体でもあり、1898年（明治31年）から1946年（昭和21年）にかけて1946年（昭和21年）まで活動した民間外交団体及びアジア主義団体です。第五代会長近衛文麿が第二次世界大戦後の1945年12月に自殺し、これを受けて東亜同文会は自主解散しました。

本誌は1900年4月より1910年6月まで東亜同文会により発行された『東亜同文会報告』の第5回から第132回（全128冊）の影印復刻版です。内容は辛亥革命直前までであり、同会の清、朝鮮を中心とした教育文化の交流と多彩な学校経営事業や上海、天津、南京、福州、広東、漢口、京城、平壤、ウラジオストック等の地域時事情報収集を伝える貴重な資料です。尚本誌「第1回～第4回」は発行が確認されていません。
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hide-561/>

■ 近代日本社会運動史人物大事典

全5巻 日外アソシエーツ 平9 【輸送箱 カバー少シミ】 45,000円（税別）
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hide-569/>

◆ イベント・学会情報

■ 横浜開港資料館：令和元年度 第3回企画展示

「横浜市中消防署100周年記念 横浜の大火と消防の近代史」

火は人びとの暮らしを豊かにする一方、時として日常生活を破壊する火災になります。特に多くの人が集まる都市では、大規模な火災、「大火」が頻繁に発生していました。1859（安政6）年の開港によって都市化が進んだ横浜もたびたび大火に襲われます。そうした状況を克服するため、横浜の人びとは試行錯誤を重ねながら防火体制を整えていきます。そして災害とむきあう「消防」は都市に不可欠な存在となっていました。

1919（大正8）年9月、常設の消防機関として、戸部の第一消防署（現・西消防署）

とともに、現在の中消防署につながる第二消防署が薩摩町に誕生します。本展示では、その100周年を記念し、主に都心部を中心に、開港直後の町火消から戦後の自治体消防にいたる横浜消防のあゆみをたどっていきます。

【会期】2019年11月2日(土)～2020年1月26日(日)

【展示構成】

1. 横浜開港と町火消の登場
2. 慶応の大火
3. 居留地消防隊
4. 消防組織の整備
5. 居留地撤廃と雲井町大火
6. 消防署の誕生
7. 関東大震災
8. 消防組織の拡充
9. 戦争と消防
10. 横浜大空襲
11. 消火技術の変遷
12. 外国人が描いた消防
13. 横浜消防の群像
14. 横浜消防史の継承

【詳細はこちら】 <http://www.kaikou.city.yokohama.jp/news/index.html>

■ 昭和館：昭和館開館20周年記念『この史代イラスト原画展』

昭和館の開館20周年を記念して、この史代さんが描き下ろしたイラスト原画を以下の期間展示いたします。

広島県呉市の戦中から戦後復興期までのある家族の団らんの様子などが描かれ、それぞれの時代をより分かりやすく感じていただける作品です。

この機会にぜひご覧ください。

【会期】令和元年7月9日(火)～12月26日(木)

【会場】5階ギャラリー(5階の廊下を利用し絵画を展示しています)

【入場料】無料

【協力】この史代、大和ミュージアム(呉市海事歴史科学館)

【詳細はこちら】 https://www.showakan.go.jp/floor/5f/pdf/kohno_illustr.pdf

■ 新三木会：[第112回講演会]『中世の武家と天皇について』

講師は、現在の日本中世史研究の最右翼と目される歴史学者の一人。従来の権門体制論(中世国家が公家、寺社、武家の三権門の総合補完関係で成立し天皇が権門の知行体系の頂点にあるという説)を批判し、鎌倉幕府を一個の国家と規定する立場(東国国家論、公武二王権説=幕府と朝廷は共通の基盤の上に立つ二つの政治組織)に立つ。現代に到る天皇像の位置づけ、変遷についても興味ある話題を提供してくれるであろう。

【日時】2019年11月21日(木) 13:00-

【場所】如水会館 於 2F オリオンルーム

【講師】本郷和人氏 東京大学史料編纂所教授

【申込先】 shinsanmokukai@gmail.com 会費2000円 夫人1000円 学生無料

フルネーム・卒年・所属(例:一般・紹介者名)ご明記ください

* 一般の方でも如水会員の紹介により一般会員として登録し聴講できます

◎ 新三木会 ホームページ <http://jfn.josuikai.net/circle/shinsanmokukai/>

◆ 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い

～ Intelligence購読会員にご登録ください ～

会費は年間3000円です(会員資格はお振込確認から1年)。ご登録いただけますと以下特典をご利用いただけます。

【『Intelligence』19号期分 購読会員特典】

- (1) 『Intelligence』最新号(通常販売定価¥3,240)を、送料弊社負担でお送りいたします。※海外の場合は実費
- (2) 『Intelligence』バックナンバーを全号一割引でお買い上げいただけます(弊社に直接ご注文いただいた場合・私費でご購入の場合は送料無料)。
- (3) 会員専用ホームページで研究会のレジュメを閲覧いただけます。
- (4) Intelligence誌関係テーマの研究者によるブログを会員に限定で公開しております(月に一回程度の更新。タイトルは下記ご覧ください)。
- (5) 20世紀メディア研究所より、研究会の概要、新刊書など、研究の最新情報を満載したニューズレターをお送りいたします(毎月1回)
- (6) 20世紀メディア研究所主催の研究会でご発表、または『Intelligence』に論文をご投稿いただくには会員登録が必要です。

- 詳細は <https://www.bunsei.co.jp/intelligence-koudoku/mem/>
- 今までの開催研究会一覧
<https://www.bunsei.co.jp/intelligence-koudoku/mem/#kaiitiran>
購読会員特典：専用ページにて各研究会報告の発表風景閲覧、レジュメのダウンロードが可能です。

◆ 【文生書院 古書目録】 2019年「街頭紙芝居・教育紙芝居・絵本・双六・教育」

2019年4月、最新古書目録が発行されましたのでご案内申し上げます。是非ご一読の上、ご用命をお待ちしております。

- PDF版：以下よりダウンロードいただけます
<https://www.bunsei.co.jp/moku/201904/>
- ★ [1-28] 特集：街頭紙芝居 (40組(108点))
 - ★ [29-48] 教育紙芝居 (184点)
 - ★ [49-67] 絵本 (230点)
 - ★ [68-86] 双六・カルタ・千代紙 (47点)
 - ★ [87-91] 漫画・附録 (32点)
 - ★ [92-104] 教育 (240点)
 - ★ [105-121] 附録：戦後紙芝居 (219点)

【古書目録 バックナンバー】

2018年「中国・満州・朝鮮・台湾・樺太・南洋」

<https://www.bunsei.co.jp/moku/moku201809/>

2017年「明治・大正・昭和 日本の戦争」

<https://www.bunsei.co.jp/moku/moku201711/>

◆ 文生書院 【新刊情報】

■ 刊行物

日露戦争PHOTOクロニクル 新訂 [19.08]

<https://www.bunsei.co.jp/original/publication/chro-ren/>

富岡永洗口絵集 [19.05]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/eisen/>

Intelligence インテリジェンス 19号 [19.03]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/int19/>

宗教改革と大航海時代におけるキリスト教共同体 [17.09]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/oda1/>

朝日コレクション 明治・大正口絵作品集 DVD [17.03]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/kuchie/>

■ 復刻版

アメリカ映画 (占領期を中心とした『キネマ旬報』後継誌 第3回) [19.11]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/cine-america/>

大陸画刊 第二期 [19.05]

<https://www.bunsei.co.jp/original/reprint/tairikugakan/>

初期在北米日本人の記録 第四期 第九回配本 [19.01]

https://www.bunsei.co.jp/original/zaih/ejna/?_sin

キネマ旬報・再建号 (占領期を中心とした『キネマ旬報』後継誌 第2回) [18.11]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/kinemaoccup/>

■ 委託品

日本学研究叢書 32号 近代日本哲学と東アジア [19.6]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku/#32meisai>

『新青年』趣味 19号 特集：翻訳・翻案 浜尾四郎 [19.5]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/shinseinenn-syumi/>

戦後教育史研究 32号 [19.03]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/senkyoushi/>

日本学研究叢書 31号 宗教哲学の救済論 -後期田辺哲学の研究- [18.11]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku/#31meisai>

日本学研究叢書 29号 伊沢修二と台湾 [18.11]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku/#29meisai>

科学技術史 13号 [17.02]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/kagaku/>

◆【古書の買い取りを致しています】

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えください。検討後、段取り等々ご案内いたします。弊社では常時ご相談をお待ちしております。もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。

『公共図書館様・大学図書館様』
重複で所蔵されているご蔵書について、ご整理をお考えになられているようでしたらご相談ご一報ください。

詳しくはこちら
<https://www.bunsei.co.jp/purchase>

-
- ・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
 - ・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
 - ・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。
-

文生書院のホームページ
<https://www.bunsei.co.jp/>
本郷村だより:文生書院のブログ
<https://blog.bunsei.co.jp/>
文生書院 Facebook
<https://www.facebook.com/bunseishoin>
文生書院 Twitter
<https://twitter.com/bunseikokubo/lists/bunsei>

文生だより（文生書院メールマガジン）

毎月10日/25日発行

第百九十三号
2019年10月25日

-
- ◇メールマガジンをご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。
 - ◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。
-

◇ 目次

1. 新着古書
 - 曹洞宗実践叢書
 - 曹洞宗教義法話大系
 - 本能寺史料
 - 浮世絵聚花
 - ドキュメント戦後の日本
 - 写真報国
 - 新聞記者：新聞記者の同人雑誌
 - アフリカ・コレクション [洋書]
2. イベント・学会情報
 - ◇ NPO法人インテリジェンス研究所：第29回諜報研究会
 - ◇ 福島：昭和館 / しょうけい館 / 平和祈念展示資料館「3館同時企画展」
 - ◇ 横浜開港資料館：ミニ展示コーナー
「奮闘！消防自動車メリーウェザー号」
3. インテリジェンス「Intelligence」【購読会員】へのお誘い
4. 【文生書院 古書目録】2019年「街頭紙芝居・教育紙芝居・絵本・双六・教育」
5. 文生書院【近刊情報】新刊／復刻／販売委託品・刊行予定
6. 【古書の買い取りを致しています】

～ Facebookで最新情報を発信しています。是非ご覧ください～
<https://www.facebook.com/bunseishoin>

◆ 新着古書

■ 曹洞宗実践叢書

全10巻 大蔵舎 昭59～昭61 【少ヤケ】

35,000円（税別）

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hidden-556/>

■ 曹洞宗教義法話大系

全26巻 同朋舎出版 平2～平3 【少ヤケ】

60,000円（税別）

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hidden-554/>

■ 本能寺史料

全6巻 法華宗大本山本能寺／思文閣出版 平4～平18 【第6巻のみ思文閣出版】

50,000円（税別）

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hidden-550/>

■ 浮世絵聚花

全18巻別冊共19冊 小学館 昭53～平4 【少ヤケ 月報欠 二重函入】

50,000円（税別）

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hidden-552/>

■ ドキュメント戦後の日本

全50巻 大空社 平6～平10 【表紙天少シミ】

300,000円（税別）

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hidden-548/>

■ 写真報国

写真報国社／近江屋写真用品株式会社 第89～171号（在62冊） 昭10～17

35,000円（税別）

在号：89-97. 99-106. 108-113. 115-118. 120-122. 124. 127-130. 133. 135. 137-146.

148-150. 152. 154. 155. 157. 169-162. 164. 167-169. 171号

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-10/magazine-5/>

■ 新聞記者：新聞記者の同人雑誌

新聞記者室 創刊号～第3巻5号 14冊 昭和21～23 【少ヤケ】

60,000円（税別）

在号：第1巻1～3・7・9・10号 / 第2巻2・3・5号 / 第3巻1～5号

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-10/magazine-6/>

■ アフリカ・コレクション [洋書]

AFRICAN COLLECTION ～BOOKS ON AFRICAN CONTINENTS OF 145 TITLES,

with well illustrated, engravings and photographs.

このアフリカ大陸に関する書籍のコレクションは、アフリカに興味を持ったアイルランド大学の一講師が収集したもので、1849年から1982年にかけて出版された書籍145タイトルで構成されています。全て英語による刊行物です。

本コレクションは、19世紀末から、近代における多数の独立共和国の出現に至るまでのアフリカの歴史と発展を多方向から捉えるという意志のもとに収集されました。

旅行・探検・歴史・風習・地理・民俗・考古・伝記・宗教・布教・医療・政治・経済・社会学等に関するトピックがコレクションの対象となっています。本コレクションに収集された書籍の特徴的なことと言えることは、写真・挿絵本が多いということです。

アフリカ大陸に関する資料は我が国の研究機関でも意外に所蔵が少ない様ですが、本コレクションは、アフリカ関連の包括的な研究資料の収集をこれから始め様としている大学図書館にとって、適切なタイトル選定がなされており興味あるコレクションと言えます。

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-11/african/>

ホームページにタイトルリストを掲載。

◆ イベント・学会情報

■ NPO法人インテリジェンス研究所： 第29回諺報研究会

（早稲田大学20世紀メディア研究所と共催）

【日時】2019年11月9日（土）14:00～

【場所】早稲田大学早稲田キャンパス 11号館8階819教室

【研究会参加費】500円

【懇親会代】1,000円（希望者のみ）

【お申込み方法】

お名前と懇親会参加希望の有無を明記の上、npointelligence@gmail.comまで、10月9日(水)までにご連絡下さい。

司会：御代川貴久夫（インテリジェンス研究所理事、一橋大学名誉教授）

(1) 14:00～15:30 鈴木規夫（愛知大学国際コミュニケーション学部教授）

「ゾルゲ事件への英国流視角－

C・アンドリュウの新著『秘密の世界：インテリジェンスの歴史』から」

(2) 15:45～17:15 加藤哲郎（インテリジェンス研究所理事、一橋大学名誉教授）

「ゾルゲ事件研究の新段階－

思想検事太田耐造と特高警察、天皇上奏、報道統制」

17:30－18:30 懇親会

◎ NPO法人インテリジェンス研究所 ホームページ <http://npointelligence.com/>

■ 福島：昭和館 / しょうけい館 / 平和祈念展示資料館「3館同時企画展」

・ 昭和館 巡回特別企画展

「戦中・戦後の暮らし 福島展」

・ しょうけい館

「しょうけい館（戦傷病者史料館）—福島展—」

・ 平和祈念展示資料館

「平和祈念展in福島～福島から出征した二人の兵士が見た満州とシベリア～」

戦中・戦後の人々の暮らしや戦傷病者の体験などを紹介している昭和館、しょうけい館、平和祈念展示資料館の同時企画展が、福島市のとうほう・みんなの文化センター（県文化センター）で開催されている。

戦争当時の資料や写真など約500点が展示されている。出兵兵士の無事を祈り作られた千人針、福島出身の佐藤清さんがシベリア抑留の体験を描いた絵画などが展示され、県内の戦傷病者の証言映像が上映される。

【日時】10月17日（木）～10月27日（日）9:30～17:00（最終入場16:30）

【会場】とうほう・みんなの文化センター（福島県文化センター）3階展示室

【料金】無料

【主催】昭和館（厚生労働省委託事業） / しょうけい館（厚生労働省委託事業）
平和祈念展示資料館（総務省委託事業）

【共催】公益財団法人福島県文化振興財団

◎ 詳細はこちら https://www.shokeikan.go.jp/pdf/2019_fukushimaten.pdf

■ 横浜開港資料館：ミニ展示コーナー「奮闘！消防自動車メリーウェザー号」

1923（大正12）年9月1日午前11時58分、神奈川県を震源とするマグニチュード7.9の地震が発生、激しい揺れが横浜の街を襲います。ちょうど昼時だったこともあり289ヶ所から出火、強風に煽られて急速に燃え広がっていきました。そうしたなか山下町238番地で消火活動に尽力する1台の消防車がありました。日本初のガソリンポンプ自動車、「メリーウェザー号」です。

メリーウェザー号を格納していた第二消防署（旧薩摩町消防隊、現在の横浜市中消防署）は、地震発生とともに倒潰、消火器具も瓦礫の中に埋もれてしまいました。その後、難を逃れた署員たちがメリーウェザー号を救出、火災にたちむかっていきます。署員たちは水源を第二消防署内の井戸に求め、その周囲で消火活動を展開していきました。しかし、火勢が強まるなか、1台の消防車では対処できず、生命の危険も迫ったため、署員たちはメリーウェザー号を残して避難します。最終的にメリーウェザー号は消防署とともに炎に包まれました。

今回は大正期の横浜消防の象徴であったメリーウェザー号の導入から最期の姿までをご紹介します。

【会期】2019年9月1日（日）～10月31日（木）

【会場】横浜開港資料館新館2階 ミニ展示コーナー

【詳細はこちら】 <http://www.kaikou.city.yokohama.jp/news/event-guide.html>

◆ 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い

～ Intelligence購読会員にご登録ください ～

会費は年間3000円です（会員資格はお振込確認から1年）。ご登録いただけますと以下特典をご利用いただけます。

【『Intelligence』19号期分 購読会員特典】

- (1) 『Intelligence』最新号（通常販売定価¥3,240）を、送料弊社負担でお送りいたします。※海外の場合は実費
- (2) 『Intelligence』バックナンバーを全号一割引でお買い上げいただけます（弊社に直接ご注文いただいた場合・私費でご購入の場合は送料無料）。
- (3) 会員専用ホームページで研究会のレジュメを閲覧いただけます。
- (4) Intelligence誌関係テーマの研究者によるブログを会員に限定で公開しております（月に一回程度の更新。タイトルは下記ご覧ください）。
- (5) 20世紀メディア研究所より、研究会の概要、新刊書など、研究の最新情報を満載したニューズレターをお送りいたします（毎月1回）
- (6) 20世紀メディア研究所主催の研究会でご発表、または『Intelligence』に論文をご投稿いただくには会員登録が必要です。

● 詳細は <https://www.bunsei.co.jp/intelligence-koudoku/mem/>

● 今までの開催研究会一覧

<https://www.bunsei.co.jp/intelligence-koudoku/mem/#kaiitiran>

購読会員特典：専用ページにて各研究会報告の発表風景閲覧、レジュメのダウンロードが可能です。

◆ 【文生書院 古書目録】 2019年「街頭紙芝居・教育紙芝居・絵本・双六・教育」

2019年4月、最新古書目録が発行されましたのでご案内申し上げます。是非ご一読の上、ご用命をお待ちしております。

PDF版：以下よりダウンロードいただけます

<https://www.bunsei.co.jp/moku/201904/>

- ★ [1-28] 特集：街頭紙芝居（40組（108点））
- ★ [29-48] 教育紙芝居（184点）
- ★ [49-67] 絵本（230点）
- ★ [68-86] 双六・カルタ・千代紙（47点）
- ★ [87-91] 漫画・附録（32点）
- ★ [92-104] 教育（240点）
- ★ [105-121] 附録：戦後紙芝居（219点）

【古書目録 バックナンバー】

2018年「中国・満州・朝鮮・台湾・樺太・南洋」

<https://www.bunsei.co.jp/moku/moku201809/>

2017年「明治・大正・昭和 日本の戦争」

<https://www.bunsei.co.jp/moku/moku201711/>

◆ 文生書院 【新刊情報】

■ 刊行物

日露戦争PHOTOクロニクル 新訂 [19.08]

<https://www.bunsei.co.jp/original/publication/chro-ren/>

富岡永洗口絵集 [19.05]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/eisen/>

Intelligence インテリジェンス 19号 [19.03]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/int19/>

宗教改革と大航海時代におけるキリスト教共同体 [17.09]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/oda1/>

朝日コレクション 明治・大正口絵作品集 DVD [17.03]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/kuchie/>

■ 復刻版

大陸画刊 第二期 [19.05]

<https://www.bunsei.co.jp/original/reprint/tairikugakan/>

初期在北米日本人の記録 第四期 第九回配本 [19.01]

https://www.bunsei.co.jp/original/zaih/ejna/?_sin
キネマ旬報・再建号 第2回 配本 [18.11]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/kinemaoccup/>

■ 委託品

日本学研究叢書 32号 近代日本哲学と東アジア [19.6]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku/#32meisai>

『新青年』趣味 19号 特集：翻訳・翻案 浜尾四郎 [19.5]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/shinnseinenn-syumi/>

戦後教育史研究 32号 [19.03]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/senkyousi/>

日本学研究叢書 31号 宗教哲学の救済論 —後期田辺哲学の研究— [18.11]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku/#31meisai>

日本学研究叢書 29号 伊沢修二と台湾 [18.11]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku/#29meisai>

科学技術史 13号 [17.02]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/kagaku/>

◆【古書の買い取りを致しています】

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えてください。検討後、段取り等々ご案内いたします。弊社では常時ご相談をお待ちしております。

もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。

『公共図書館様・大学図書館様』

重複で所蔵されているご蔵書について、ご整理をお考えになられているようでしたらご相談ご一報ください。

詳しくはこちら

<https://www.bunsei.co.jp/purchase>

-
- ・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
 - ・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
 - ・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。

文生書院のホームページ

<https://www.bunsei.co.jp/>

本郷村だより:文生書院のブログ

<https://blog.bunsei.co.jp/>

文生書院 Facebook

<https://www.facebook.com/bunseishoin>

文生書院 Twitter

<https://twitter.com/bunseikokubo/lists/bunsei>

文生だより（文生書院メールマガジン）

毎月10日/25日発行

第百九十二号
2019年10月10日

-
- ◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。
 - ◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。

◇ 目次

1. <特集 韓国・朝鮮>

【古書】

韓国・朝鮮等：【雑誌バックナンバー 在庫目録】 71タイトル

古書目録 2018年「中国・満州・朝鮮・台湾・樺太・南洋」より“韓国”

朝鮮軍（大日本帝国陸軍）飛行隊員の写真帖

日本の韓国侵略史料叢書
安東商業会議所統計年報／安東商工会議所統計年報
朝鮮地質及鉱業調査 附満州
朝鮮古蹟図譜
末松保和朝鮮史著作集

【復刻】

朝鮮総督府国勢調査報告（外地国勢調査報告 第4輯）
朝鮮酒造史（外地酒造史資料集 第7冊）
朝鮮酒造史〈目次〉日本学多巻資料の総目次・索引電子化プロジェクト

3. イベント・学会情報
 - ◇ NPO法人インテリジェンス研究所：第29回謀報研究会
 - ◇ 新三木会：第111回講演会
 - ◇ 20世紀メディア研究所：第131回研究会
4. インテリジェンス「Intelligence」【購読会員】へのお誘い
～購読会員専用ブログ更新～ 第35回 黒宮広昭：言論の自由とその危機
5. 【文生書院 古書目録】2019年「街頭紙芝居・教育紙芝居・絵本・双六・教育」
6. 文生書院【近刊情報】新刊／復刻／販売委託品・刊行予定
7. 【古書の買い取りを致しています】

～ Facebookで最新情報を発信しています。是非ご覧ください ～
<https://www.facebook.com/bunseishoin>

◆ 特集. 韓国・朝鮮

【古書】

■ 韓国・朝鮮 等：【雑誌バックナンバー 在庫目録】 71タイトル

人文 38誌：韓国史学史資料大系（復刻版）、現代コリア（朝鮮研究改題）等
政治法律 9誌：朝鮮司法協会雑誌、北朝鮮月報、在日朝鮮人史研究 等
経済産業 22誌：朝鮮総督府及所属官署職員録、朝鮮鉄道状況、朝鮮貿易月表等
教育社会 2誌：朝鮮逡信部内職員及傭人衛生統計 等
https://www.bunsei.co.jp/su/bn_korea/

■ 古書目録 2018年「中国・満州・朝鮮・台湾・樺太・南洋」より“韓国”

[No. 412～529] 朝鮮 (118点)

- 413 喪礼備要【ヤケ シミ 表紙イタミ 少書込】 ¥150,000 (税別)
- 414 朝鮮八道里程図【印 少ヤケ 少イタミ 紐綴】 ¥55,000 (税別)
- 415 朝鮮懲罰録【背少破】 ¥15,000 (税別)
- 417 韓国沿道誌【少ヤケ 少イタミ 少虫喰 製本外れ】 ¥30,000 (税別)
- 421 朝鮮金剛山大観【少ヤケ 帙入】 ¥150,000 (税別)
- 425 ANNUAL REPORT ON ADMINISTRATION OF CHOSEN ¥65,000 (税別)
- 426 発電計画及送電網計画書【附図欠】 ¥30,000 (税別)
- 428 朝鮮十三道誌 ¥30,000 (税別)
- 429 朝鮮総督府始政二十五周年記念表彰者名鑑 ¥80,000 (税別)
- 432 朝鮮総督府及所属官署職員録 1940年 ¥45,000 (税別)
- 434 登行【印】 ¥50,000 (税別)
- 435 朝鮮各道府邑間料程表【印】 ¥35,000 (税別)
- 436 平安南道誌 ¥80,000 (税別)

※ 412, 416, 418, 419, 420, 422, 423, 424, 427, 430, 431, 433, 441, 449, 460, 463, 473, 482, 512番 は売り切れ

<https://www.bunsei.co.jp/wp-content/uploads/2019/10/moku2018.pdf#page=49>

■ 朝鮮軍（大日本帝国陸軍）飛行隊員の写真帖

サルムソン発動機裏面／星型230HP／開隊式 空中分列／サルムソンの勇姿／サルムソンに見送られし初風・東風／2000m上空より見たる平壤／格納庫／1500m上空より見たる羅南市街／飛行大連隊全景／雲上の3機編隊／氣象観測班全員写真／飛行第六連隊全景／デンマーク飛行家の歓迎／デンマーク飛行家 ポベット中尉／フホウカー（ロレン 400HP）／アンリョウ（イスパノレイザー 200HP）／スパット13型（イスパノレイザー 300HP）／ソッピース 三型（ローン 120HP）／甲式一型（ローン 80HP）／コードロン（ローン 80HP）／デボイチシ（ローン 12HP）／F50号（サ式 230HP）／ユンケル（BMW 180HP）／アンリョウ（ローン 80HP）／モラーヌ ソルニュー（ロオン・モラーヌ）（ローン 80HP）／ニューポール33型

(イスパノ 220HP) / デボイチシ (イスパノレイザー 300HP) / スパット エルブ
モン (イスパノレイザー 300HP) / アンリョウ (アンザニー 120HP) / ニュポー
ル29型 (イスパノレイザー 300HP) / 甲式三型 (ローン 120HP) / フィリマンゴ
リアット (サ式2個) / 学校式二型 (星型230HP) / カプロニー (ローレン400HP)
/ ポーランド機 ブレージュ19型 (ローレン400HP)

【少イタミ 少ヤケ キャプション有】 165枚 大正15年～ 400,000円 (税別)
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-01/flights-squadron/>

■ 日本の韓国侵略史料叢書 [近代日本日韓関係研究の重要文献]

日本外務省 陸・海軍省編:韓国出版文化院刊
第1～42巻 [昭和63年-平成2年] B5版 クロス装丁本 300,000円 (税別)
明治43年 [1910年] の日韓併合から昭和20年 [1945年] まで続いた日本の韓国統
治。その極秘史料の殆ど影印版による復刻が昭和63年から平成2年にかけて全47巻
で出版されました。
史料は明治27年(1894年)からのものが収録されており、かなり貴重なものと言えま
す。本文は日本語です。
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/korea/>
ホームページに各点画像を掲載。

■ 安東商業会議所統計年報 / 安東商工会議所統計年報

明治43年～大正3, 6/9年, 11～15年: 上下巻
昭和2～8, 9～11年: 上下巻, 康德4年(昭和12年) 下巻
【少イタミ】 320,000円 (税別)
韓国慶尚北道の道庁所在地で、韓国精神文化の首都と表される安東市の商工会議所
による明治43年から昭和12年までの、日本殖民地時代の統計書です。
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-01/andong/>

■ 朝鮮地質及鉱業調査 附満州

朝鮮総督府地質調査所雑報 第1号 「朝鮮に於ける地質及礦物資源調査沿革」に依
れば、明治16年朝鮮と独逸の間に結ばれた通商条約によって、ドイツ人カール・ゴ
ツテが地形及び地質を調査して「朝鮮に於ける地質概略」と「朝鮮に於ける鉱物
界」を発表し、鎖国状態にあった朝鮮地質を世界に紹介しました。その後英国人ゴ
ウランドが考古学上の見地から京城・釜山間を旅行して多数の岩石標本を採取して
それをホルランドが研究して明治24年にその結果を公表しました。又同年には金田
檜太郎に依る全鮮に亘る地質及び一般地理の調査がありました。

明治28年には露西亜人ルベンツォーフに依って北朝鮮における鉱物調査が行われま
した。同年より明治30年までの間に、韓国政府の鉱物顧問となった長谷川芳之助と
西和田久学に依って鉱物調査が行われ、明治32年には石井八萬次郎と斉藤精一両氏
による調査も行われました。

そして日本人が関与する度合いが増えて行き、日露戦争が始まるとその調査は本格的
になり、その結果として「韓国鉱業調査報告」全6巻として結実し、地質図の出
版も行われました。その後統監府の時代に入り炭田の調査が行われ、明治43年日韓
合併と共に朝鮮全土の鉱床調査が本格的に行われました。

その後の動きが此処にご案内致します報告書類です。完全揃いではございませんが
今後、このように纏まった資料の入手は殆ど不可能かと思われます。

- 1] 朝鮮鉱床調査報告 朝鮮総督府地質調査所 ¥300,000 (税別)
Vols. 1-13, 大正2年-昭和4年 在本19冊(平安北道-全羅南道) 極一部附図欠
- 2] 朝鮮鉱床調査要報 朝鮮総督府地質調査所 ¥150,000 (税別)
Vols. 1#1, 3#2-7#2, Vols. 10-17#1, 明治45年-昭和18年 在本23冊
- 3] 朝鮮地質要報 朝鮮総督府地質調査所 ¥165,000 (税別)
Vols. 1-12, 大正8-昭和11年 在本23冊
- 4] 朝鮮総督府地質調査所雑報 朝鮮総督府地質調査所 ¥35,000 (税別)
Nos. 1-12, 昭和11-18年 欠 No. 5
- 5] 朝鮮鉱業 朝鮮鉱業社 ¥30,000 (税別)
9巻5～8, 12号 昭17
- 6] 朝鮮鑛業会誌 朝鮮鑛業会 ¥200,000 (税別)
Vols. 1-26, 大正7年-昭和18年 在本95冊
- 7] 朝鮮炭田調査報告 朝鮮総督府燃料選鑛研究 ¥70,000 (税別)
Vols. 1-12, 昭和2-12年 在本7冊

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-01/chosenkogyo/>
ホームページに資料画像を掲載。

■ 『朝鮮古蹟図譜』

本書は書跡、石碑、仏像、建造物、工芸品、陶器、絵画などを大正4年から昭和10年まで20年余りをかけて旧朝鮮総督府が関野貞ら専門学者を総動員して刊行した大著15冊を原本として限定300部で復刻したものでございます。180,000円（税別）全15巻 揃 朝鮮総督府編 名著出版 42.3 x 30.8 昭48 別冊共 函付
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/bun/>
ホームページで書影・一部写真を公開しています。

■ 末松保和朝鮮史著作集

吉川弘文館 平7～平9 揃 50,000円（税別）
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hide-328/>
~~~~ ~~~~~ ~~~~~ ~~~~~

### 【復刻】

### ■ 朝鮮総督府国勢調査報告（外地国勢調査報告 第4輯）

日本の海外領土は樺太、関東州（租借地）、朝鮮、南洋群島と第一次世界大戦までに急速に拡がってゆく。そのいわゆる「外地」においても、大正九年から、一斉に国勢調査が開始された。大正8年のベルサイユ条約で国際連盟の委任統治地となった旧ドイツ領の南洋群島でさえ、大正9年調査が実施されたのである。これから五年毎に、簡易調査と本調査とが繰り返されてゆくが、「外地」においても「内地」同様に調査が行われ、報告書が刊行されたのである。台湾・朝鮮では昭和十四年の『物の国勢調査』（実際には商業調査）も実施されたし、朝鮮では昭和十九年二月の戦時国民動員のための『人口調査』さえ行われ、その結果表が保存されていた。（旧「大日本帝国」人口の全容 中村隆英氏解説より抜粋）

朝鮮総督府国勢調査報告 大正9年～昭和10年  
（大正9年、14年、昭和5年、10年） 参考統計表1～5巻付  
B5版 原本41冊 上製本 全18冊 400,000円（税別）  
<https://www.bunsei.co.jp/original/gaichi/tyousen/>

### ■ 朝鮮酒造史（外地酒造史資料集 第7冊）

酒造業は詳細かつ綿密な検討に値する産業である。近代日本経済史をとらえるうえで、その解明は不可欠である。まずは、在来産業の主軸として重要な位置をしめることがあげられなければならない。また、財政的側面をみると、その比重がきわめて高いものがあつたことがわかる。酒税は、明治末から大正期において最大の税源として政府財政に貢献しているのである。こうした事情は、おなじころ成立した諸植民地にも共通するところが多いであろう。

朝鮮酒造協会 昭和十年 B5版 593頁（カラー5頁含む）  
ISBN-4-89253-159-6 ¥24,000（税別）  
<https://www.bunsei.co.jp/original/reprint/gaichisyuzo/>

### ■ 朝鮮酒造史〈目次〉米国：日本学多巻資料の総目次・索引電子化プロジェクト

プロジェクトにより上記の『朝鮮酒造史』の正確な目次テキストPDFが無料で確認いただけます。

<https://digital.lib.washington.edu/researchworks/handle/1773/42737>

〈プロジェクトの詳細はこちら〉

Japanese Multi-Volume Sets Discoverability Improvement Project

<http://guides.lib.uw.edu/research/japaneseindex/home>

日本学多巻資料の総目次・索引電子化プロジェクト（カレントアウェアネス-E）

<https://current.ndl.go.jp/e2068>

---

### ◆ イベント・学会情報

■ NPO法人インテリジェンス研究所： 第29回諺報研究会  
（早稲田大学20世紀メディア研究所と共催）

※ 台風が接近しているため、10月12日（土）の研究会は11月9日（土）に延期となりました。11月9日にご参加いただける方は、お手数ですが再度メールにてお申し込みください。その際、お名前と懇親会参加希望の有無をお知らせください。

【日時】2019年11月9日（土）14:00～

【場所】決まり次第、ホームページでお知らせいたします。  
<http://npointelligence.com/>

【研究会参加費】500円

【懇親会代】1,000円（希望者のみ）

【お申込み方法】

お名前と懇親会参加希望の有無を明記の上、[npointelligence@gmail.com](mailto:npointelligence@gmail.com)まで、10月9日（水）までにご連絡下さい。

司会：御代川貴久夫（インテリジェンス研究所理事、一橋大学名誉教授）

(1) 14:00～15:30 鈴木規夫（愛知大学国際コミュニケーション学部教授）

「ゾルゲ事件への英国流視角－

C・アンドリュウの新著『秘密の世界：インテリジェンスの歴史』から」

(2) 15:45～17:15 加藤哲郎（インテリジェンス研究所理事、一橋大学名誉教授）

「ゾルゲ事件研究の新段階－

思想検事太田耐造と特高警察、天皇上奏、報道統制」

17:30－18:30 懇親会

◎ NPO法人インテリジェンス研究所 ホームページ <http://npointelligence.com/>

---

#### ■ 新三木会：[第111回講演会]

『やれる理由こそが着想を生む－はやぶさ式思考法』

地球は46億年前に誕生した。惑星誕生秘話の解明に挑戦した“はやぶさ”1号のプロマネとして活躍した講師は、国家的重責を担い、多くの分野に及ぶ技術陣を牽引して目標に邁進した。

後継の2号機は、小惑星「リュウグウ」への2回目のタッチダウンに成功した。2020年末、地球に帰還する予定で、帰還カプセルのお土産（豪州に降下）が期待される。

【日時】2019年10月17日（木）13:00－

【場所】如水会館 於 2F スターホール

【講師】川口 淳一郎氏 宇宙航空研究開発機構 シニアフェロー

【申込先】 [shinsanmokukai@gmail.com](mailto:shinsanmokukai@gmail.com) 会費2000円 夫人1000円 学生無料  
フルネーム・卒年・所属（例：一般・紹介者名）ご明記ください

\* 一般の方でも如水会員の紹介により一般会員として登録し聴講できます

◎ 新三木会 ホームページ <http://jfn.josuikai.net/circle/shinsanmokukai/>

---

#### ■ 20世紀メディア研究所：第131回研究会のご案内

【日時】10月19日（土曜日）午後2時30分～5時30分

【場所】早稲田大学 早稲田キャンパス3号館808教室

こちらにてご確認ください <http://www.waseda.jp/prj-m20th/>

発表者：テーマ

・川崎賢子（立教大学）

「映画とインテリジェンス李香蘭ロシアン・コネクション再考」

・田島奈都子（青梅市立美術館学芸員）

「観光地としての満洲～『旅行満州』とポスターを中心として～」

研究会には、どなたでもご参加頂けます。参加費は無料です。事前の申し込みも必要ありません。皆さまのご来会をお待ち申しあげております。

◎ 20世紀メディア研究所 ホームページ <http://www.waseda.jp/prj-m20th/>

---

#### ◆ 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い

～ Intelligence購読会員にご登録ください～

会費は年間3000円です（会員資格はお振込確認から1年）。ご登録いただけますと以下特典をご利用いただけます。

【『Intelligence』19号期分 購読会員特典】

- (1) 『Intelligence』最新号（通常販売定価¥3,240）を、送料弊社負担でお送りいたします。※海外の場合は実費
- (2) 『Intelligence』バックナンバーを全号一割引でお買い上げいただけます（弊社に直接ご注文いただいた場合・私費でご購入の場合は送料無料）。
- (3) 会員専用ホームページで研究会のレジュメを閲覧いただけます。
- (4) Intelligence誌関係テーマの研究者によるブログを会員に限定で公開しております（月に一回程度の更新。タイトルは下記ご覧ください）。
- (5) 20世紀メディア研究所より、研究会の概要、新刊書など、研究の最新情報を満載したニュースレターをお送りいたします（毎月1回）
- (6) 20世紀メディア研究所主催の研究会でご発表、または『Intelligence』に論文をご投稿いただくには会員登録が必要です。

● 詳細は <https://www.bunsei.co.jp/intelligence-koudoku/mem/>

● 今までの開催研究会一覧

<https://www.bunsei.co.jp/intelligence-koudoku/mem/#kaiitiran>

購読会員特典：専用ページにて各研究会報告の発表風景閲覧、レジュメのダウンロードが可能です。

~~~~~

【Intelligence購読会員専用ブログページ・9/26 更新されました】

※ 会員専用ブログページは、購読会員特典のひとつとなります。

是非、ご加入ご検討ください。

第35回 黒宮広昭：言論の自由とその危機

- 第一回 川崎賢子：「太平洋戦争とドナルド・キーン」展を見て
- 第二回 土屋礼子：昭南中 中央放送局に関する一資料について
- 第三回 小林聡明：巨済島捕虜収容所シンポジウムに参加して
- 第四回 山本武利：シベリア墓地再訪
- 第五回 鈴木貴宇：ベルリンにて、戦後70年を考える
- 第六回 吉田則昭：『緒方竹虎とCIA』とその後。テーマの広がり、研究動向から
- 第七回 加藤哲郎：ゾルゲ事件被告ウケリッチ家のオーストラリア
- 第八回 白山眞理：「原子力平和利用博覧会」と『スーホの白い馬』
- 第九回 白土康代：別府市立図書館にあった検閲済みスタンプの押された紙芝居
- 第十回 井上祐子：文化社と『東京復興写真集1945～46』
- 第十一回 清水あつし：「初期帝大新聞の研究」1 1920年代の編集部について
- 第十二回 清水あつし：2 『帝大新聞』OBの情報局次長・久富達夫について
- 第十三回 巽由佳子：プランゲ文庫におけるデジタルアクセスの進展とサービスシステムの向上：2014-2016
- 第十四回 吉本秀子：プロパガンダが生み出す「被害者→敵→生け贄のサイクル」
- 第十五回 赤見友子：大衆政治における、メディア、大衆、専門家
- 第十六回 松岡昌和：シンガポールにおける戦争展示の名称に関する論争
- 第十七回 阪本博志：『朝日新聞』「ひととき」欄から生まれた女中サークル「希交会」の機関誌『あさつゆ』の復刻
- 第十八回 梅村卓：沙飛と日本人
- 第十九回 松田さおり：ドイツで見た「日本文化」の祭典
- 第二十回 宜野座菜央見：『支那の夜』：「3つの結末」という伝説
- 第二十一回 小林昌樹：出版検閲作業のフローチャートから判ること
- 第二十二回 谷合佳代子：社会労働運動のアーカイブズ エル・ライブラリーの資料紹介
- 第二十三回 羽生浩一：西郷隆盛と金大中、英雄たちの「敬天愛人」
- 第二十四回 芝田正夫：イギリスにおける「知識への課税」（スタンプ税）廃止の背景
- 第二十五回 王楽：東アジアを越境する資料群—アメリカにおける満洲国関連資料
- 第二十六回 村山龍：検閲官・佐伯郁郎旧蔵資料との邂逅
- 第二十七回 アンニ：香港映画資料館への調査の旅
- 第二十八回 天野知幸：シベリアへの旅 抑留の痕跡をめぐって
- 第二十九回 藤元直樹：戦時下に問いを求めて—『戦時下雑誌アンケート索引』御紹介
- 第三十回 賀茂道子：史料が放つ時代の空気
- 第三十一回 志村三代子：『東京ファイル212』における‘new’オリエンタリズム
- 第三十二回 鴨志田浩：「民衆の図書館」を守り伝えるために—大宅壮一文庫の試み
- 第三十三回 武田珂代子：英・戦中日本語学校教官の日記
- 第三十四回 米濱泰英：日本が建設したロシア兵の忠魂碑

◆【文生書院 古書目録】 2019年「街頭紙芝居・教育紙芝居・絵本・双六・教育」

2019年4月、最新古書目録が発行されましたのでご案内申し上げます。是非ご一読の上、ご用命をお待ちしております。

- PDF版：以下よりダウンロードいただけます
<https://www.bunsei.co.jp/moku/201904/>
- ★ [1-28] 特集：街頭紙芝居（40組（108点））
 - ★ [29-48] 教育紙芝居（184点）
 - ★ [49-67] 絵本（230点）
 - ★ [68-86] 双六・カルタ・千代紙（47点）
 - ★ [87-91] 漫画・附録（32点）
 - ★ [92-104] 教育（240点）
 - ★ [105-121] 附録：戦後紙芝居（219点）

【古書目録 バックナンバー】

2018年「中国・満州・朝鮮・台湾・樺太・南洋」

<https://www.bunsei.co.jp/moku/moku201809/>

2017年「明治・大正・昭和 日本の戦争」

<https://www.bunsei.co.jp/moku/moku201711/>

◆ 文生書院 【新刊情報】

■ 刊行物

日露戦争PHOTOクロニクル 新訂 [19.08]

<https://www.bunsei.co.jp/original/publication/chro-ren/>

富岡永洗口絵集 [19.05]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/eisen/>

Intelligence インテリジェンス 19号 [19.03]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/int19/>

宗教改革と大航海時代におけるキリスト教共同体 [17.09]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/oda1/>

朝日コレクション 明治・大正口絵作品集 DVD [17.03]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/kuchie/>

■ 復刻版

大陸画刊 第二期 [19.05]

<https://www.bunsei.co.jp/original/reprint/tairikugakan/>

初期在北米日本人の記録 第四期 第九回配本 [19.01]

https://www.bunsei.co.jp/original/zaih/ejna/?_sin

キネマ旬報・再建号 第2回 配本 [18.11]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/kinemaoccup/>

■ 委託品

日本学研究叢書 32号 近代日本哲学と東アジア [19.6]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku/#32meisai>

『新青年』趣味 19号 特集：翻訳・翻案 浜尾四郎 [19.5]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/shinnseinenn-syumi/>

戦後教育史研究 32号 [19.03]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/senkyousi/>

日本学研究叢書 31号 宗教哲学の救済論 一後期田辺哲学の研究一 [18.11]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku/#31meisai>

日本学研究叢書 29号 伊沢修二と台湾 [18.11]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku/#29meisai>

科学技術史 13号 [17.02]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/kagaku/>

◆【古書の買い取りを致しています】

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えてください。検討後、段取り等々ご案内いたします。弊社では常時ご相談をお待ちしております。

もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取

りは無料で承ります。

『公共図書館様・大学図書館様』
重複で所蔵されているご蔵書について、ご整理をお考えになられているようでしたらご相談ご一報ください。

詳しくはこちら
<https://www.bunsei.co.jp/purchase>

-
- ・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
 - ・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
 - ・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。
-

文生書院のホームページ
<https://www.bunsei.co.jp/>
本郷村だより:文生書院のブログ
<https://blog.bunsei.co.jp/>
文生書院 Facebook
<https://www.facebook.com/bunseishoin>
文生書院 Twitter
<https://twitter.com/bunseikokubo/lists/bunsei>

文生だより（文生書院メールマガジン）

毎月10日/25日発行

第百九十一号
2019年9月25日

-
- ◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。
 - ◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。
-

◇ 目次

1. 新着古書

東京三千分之一 戦災復興都市計画図
軍艦（浅間・磐手）乗組員による写真アルバム
中国古写真
台湾5万分の一地形図
机 / 紀伊国屋書店
紀伊国屋月報
童謡芸術：詩・曲・踊
新訂増補新装版国史大系
バッハ全集 全15巻
モーツァルト全集 全16巻

2. <小特集: オリンピック>

ベルリン・オリンピックの新聞報道（4紙）
Die Olympischen Spiele 1936（ベルリンオリンピック写真・立体眼鏡付）
XI. OLYMPIADE BERLIN 1936 オリンピックベルリン大会 日本選手写真帖

3. イベント・学会情報

- ◇ 神奈川大学非文字資料研究センター：第2回公開研究会
「戦時下紙芝居と現代人形劇の交差点」
- ◇ 昭和館：開館20周年記念写真展
「昭和の世相 ～写真が語る戦中・戦後～」
- ◇ 昭和館：第74回資料公開コーナー
「第一次南極観測船「宗谷」の出港 ～人びとの期待をのせて～」
- ◇ しょうけい館：定期上映会
「戦傷病者の証言～収録地域別(2) 関東地方編～」

4. インテリジェンス「Intelligence」【購読会員】へのお誘い

5. 【文生書院 古書目録】2019年「街頭紙芝居・教育紙芝居・絵本・双六・教育」

6. 文生書院【近刊情報】新刊／復刻／販売委託品・刊行予定

7. 【古書の買い取りを致しています】

～ Facebookで最新情報を発信しています。是非ご覧ください～
<https://www.facebook.com/bunseishoin>

◆ 新着古書

■ 東京三千分之一 戦災復興都市計画図

日本地形社版 (Nos. 1~44図) 昭和22年刊 サイズ: 49x56cm 95,000円 (税別)

Nos. 38~44番 は昭和6/7年補正・昭和22年補修

Nos. 38~44番 はカードボード版、その他は紙

1. 大岡山 (目黒区/勢世田谷区/大田区)
2. 千束 (品川区/目黒区/大森区)
3. 下目黒 (目黒区/品川区)
4. 大崎北部 (港区/品川区)
5. 芝南部 (港区/品川)
6. 戸越 (品川区/目黒区)
7. 東大崎 (品川区)
8. 中延 (品川区)
9. 西品川 (品川区/大田区)
10. 南品川 (品川区/大田区)
11. 馬込北部 (品川区/大田区)
12. 大井西部 (品川区/大田区)
13. 大井 (大田区)
14. 馬込 (大田区)
15. 新井宿 (品川区/大田区)
16. 入新井 (品川区/大田区)
17. 池上 (大田区)
18. 大森 (大田区)
19. 大森東部 (大田区)
20. 蓮沼 (大田区)
21. 鎌田 (大田区)
22. 大森東南部 (大田区)
23. 出雲 (大田区)
24. 糞谷 (大田区)
25. 六郷 (大田区)
26. 雑色 (大田区)
27. 羽田 (大田区/川崎市)
28. 穴守 (大田区)
29. 鈴木 (大田区/川崎市)
30. 柏木 (新宿区/中野区)
31. 隅田 (葛飾区/足立区)
32. 小瀧 (新宿区/中野区)
33. 西大久保 (新宿区)
34. 和泉 (中野区/世田谷区/渋谷区/杉並区)
35. 千住大橋 (足立区/荒川区)
36. 三河島 (荒川区/瀧野川区)
37. 田端 (北区/荒川区)
38. 芝東部 (港区)
39. 京橋南部 (中央区)
40. 下谷 (文京区/台東区)
41. 本郷 (文京区/台東区)
42. 下谷南部 (千代田区/台東区/文京区)
43. 本郷南部 (台東区/文京区)
44. 浅草 (墨田区/台東区)

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-08/tokyo/>

■ 軍艦 (浅間・磐手) 乗組員による写真アルバム

(7冊: 写真約800枚/絵葉書約300枚) 【キャプション有】 950,000円 (税別)

遠航出港前 (昭9年2月6日) / 浅間士官室 / 機関候補生 / 軍事参議官 (小林大将・山本大将・加藤大将) / 台北神社参拝 / マニラ / シンガポール / 亜丁 / スエズ運河 / レセップス銅像 / コンスタンチンノーブル / セントソフィア寺院 / プレウス / アクロポリス / ナポリ / ヌオーヴォ城 / サンペトロ寺院 / コロシウム / マルセイユ / ノートルダム寺院 / バルセロナ / アレクサンドリヤ / セイロン島 / 機関学校生徒館 / 移動訓練 (敦賀・常宮) / 金メダリスト鶴田義行のコーチ / 39期生卒業式 / 秋季朝鮮巡航 (金剛山) / 台湾見物 (昭6) / 台湾市街 / 阿里山 / 文石書院 / 生蕃 / 昭和8年視察旅行 (台中-霧社-埔里-明潭-二水-四重溪-鵝鑾鼻-屏東-?) / 日月潭 / 茅山駐在所 / 霧社事件殉職者の墓 / 下士官兵慰安会 / 昭和8・9年度練習艦隊総員記念撮影 (軍艦浅間) / 仁川 / 京城見学 / 大連 / 奉天北陵 / 旅順 / 青島 / 上海 (商務印書館 / 水道局 / 他) 大阪港 / 最後の寄港地 ヒロ (ハワイ) / 奉天北陵 / 磐手総員写真 / 磐手准士官以上の写真 / 蒲田キネマのスター達と (五所平之助・松野潤子 / 他) / 横須賀 / ホノルル / サンフランシスコ / 南カリフォルニア / ニューオリンズ / ハバナ / ボストン / ニューヨーク / アナポリス (海軍兵学校) / ワシントン / メキシコ / ジブチ (エチオピア) / インド / 砂田駒子のサイン入写真 / 清水善造選手のサインと記念写真 / 海軍機関学校教官兼監事に赴任 / 第37期生卒業式 / 伏見宮 / 池田軍需局長・小林練習艦隊司令官・鈴木軍令部長・岡田海軍大臣 / 朝鮮方面巡航 / 鬼面岩

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-01/warship-crew/>

■ 中国古写真

・黄浦公園より黄浦江・ASTOR HOTEL (浦江飯店) を望むパノラマ写真
上海 1875年頃 2枚組 20.6×26cm

・上海の理髪店 1870~1880年頃 20.5×270cm

・1880年頃の上海風景 3枚組 27×20.5cm

・工場風景 監督と西洋人の指導者 上海 1890年頃 21×27.2cm

・競馬場と競走馬 上海 3枚組 1875年頃 27×20

1870~1900年頃と思われる 20.7×26.8cm (6組: 11枚) 2,000,000円 (税別)

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-01/china-photo/>

■ 台湾5万分之一地形図

台湾嶋中央の山岳部を除く大部分をカバーする地形図で、陸軍陸地測量部が製作したものです。

大日本帝国陸地測量部 71図 昭和2~12年 58x46cm ¥180,000 (税別)

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-01/taiwan-3/>

■ 机 / 紀伊国屋書店

3巻1, 3, 4, 6, 7, 10, 12号 / 4巻1, 3, 7-11号 / 5巻1-4, 6-12号 / 6巻1-6, 9, 11号 / 7巻7号 / 9巻8, 9号 / 10巻3, 8号 / 11巻8号 【少ヤケ】 デザイン: 北園克衛
3巻1号~11巻8号 (在本42冊) 42冊 昭和27~35 105,000円 (税別)

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-10/magazine-2/>

■ 紀伊国屋月報

在9冊 昭和25~26 【少ヤケ 少イタミ】 40,000円 (税別)

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-10/magazine-4/>

■ 童謡芸術: 詩・曲・踊

第4巻3~6・8・9号 (通巻22-28) / 第6巻4・8号 (通巻47・51)

第7巻1・3・8号 / 第8巻3・4 / 5・6~8号 【少ヤケ 少イタミ】

大阪童謡芸術協会 在16冊 昭和14~18 16冊 60,000円 (税別)

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-10/magazine-3/>

■ 新訂増補新装版国史大系

吉川弘文館 全67巻 書目解題共69冊 平10~平13 【少ヤケ】

250,000円 (税別)

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hidden-526/>

■ バッハ全集 全15巻

CD156枚 予約者サービス品 ワルター・ギーゼキング幻の名盤CD3枚組付き

小学館 平7~平11 【CD156枚未開封 予約特典付 月報付 輸送箱】

110,000円 (税別)

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hidden-522/>

■ モーツァルト全集 全16巻

モーツァルト「全作品」ディスコグラフィ共17冊

全巻予約特典盤: ベーム指揮・ウィーン国立劇場「フィガロの結婚」CD3枚

予約特典: 全収録曲総索引

小学館 平3~平5 【全作品ディスコグラフィ共17冊 CD未開封 予約特典2点付】

60,000円 (税別)

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hidden-524/>

◆ 小特集. オリンピック

■ ベルリン・オリンピックの新聞報道 (4紙) 150,000円 (税別)

[OLYMPIA ZEITUNG]

Offizielles Organ der XI. Olympischen Spiel 1936 in Berlin

Hersg. im Reichssportsverlag.

Nr. 1-29, 21. Juli-19. August, 1936 Ohne Nr. 4, 5, 6, 9 46x32 cm in issues

頁: 1-56, 105-136, 153-176, 185-608p. 各号の端に少イタミ有

ヒトラーの入場 / サッカー(日本-伊太利戦) / 孫選手(マラソン) / 日本の競泳陣 2個の金メダル などの写真

[その他のオリンピック特集号] 三紙

・ Reichssportblatt: Offizielle Olympia Zeitung Berlin 15. Juli 1936

37cm 破れ有リ

・ Muenchner Illustrierte Presse (Olympia Sondernumber- Sport und Spiel)

37cm 36p. Juli/August 1936

・ Berliner illustrierte Zeitung: Olympia-Sonderheft Ullstein, c1936

37cm 96p.

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-11/games-of-the-xi-olympiad/>

■ Die Olympischen Spiele 1936 (ベルリンオリンピック写真・立体眼鏡付)

Hoffmann Heinrich / Ludwig Haymann 著 A4 1936 180,000円 (税別)

https://www.kosho.or.jp/upload/save_image/12050260/144449779_large.JPG

■ XI. OLYMPIADE BERLIN 1936 オリンピックベルリン大会 日本選手写真帖
BURGHARD FREIHERR VON REZNICEK 著 36.0×45.5cm 112 頁 600,000 (税別)

本写真集はドイツ大会で一番稀な写真集の一つであり、豪華な贈答用にデザインされた物です。113枚の写真とその写真についての説明文(38p)がドイツ語と英語で書かれています。本のサイズは縦36cm、横45.5cmという大型の本で、最初の頁には国会議員や東京市役所の首脳達が開いたレセプションにヒトラー総統を招き、日本の美術品を覗き込んでいる構図です。

本書は保存状態が良くなかったとみえて、前文とその他2~3ヶ所の説明文に虫食いがあります。しかし写真頁は美しく、その説明文も一ヶ所を除き殆どは印刷部分にはかかって無い綺麗な物です。

女子200m平泳ぎの前畑秀子や、男子200m平泳ぎの葉室鐵夫、男子三段跳びの田島直人などの他多数の写真が載っています。また、最後のページには日本人メダリストの一覧も掲載されています。また、夏季オリンピックだけではなく最初のページの方では、ガルミッシュ＝パルテンキルヒェンで行われた冬季オリンピックの写真も掲載されています。

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-02/olympiade/>

◆ イベント・学会情報

■ 神奈川大学非文字資料研究センター：
第2回公開研究会「戦時下紙芝居と現代人形劇の交差点」

クマがカンカン踊りをするお馴染みのテレビCM「カステラー番...」のアイデアは戦前の人形劇にあるとされる。1932年1月上海事変の際に突入・自爆した兵士をモデルとした人形劇「肉弾三勇士」が早くも同年3月には上演された。1937年7月支那事変(日中戦争)が勃発した翌年7月には日本教育紙芝居協会が発足し、敗戦に至るまでの間に1000点を超えるプロパガンダ紙芝居が制作された。

敗戦によって価値観は激変し、大政翼賛会主導のもと戦地で銃後で盛んに上演された二つの見世物劇は、戦前・戦中の実態が解明されぬまま、TV・映像文化が普及するなか、児童向けメディアの代表格として、あるいはより洗練された高度な舞台劇として脱皮してきた。大正末期以後の新興芸術運動に淵源をもつ現代人形劇。昭和初期の街頭紙芝居から分岐して15年戦争下で大量に流通した印刷紙芝居。一大正末期・昭和初期におけるその発生と戦時時期における転換の諸相を、芸術・文化運動の背景、両者の交錯点とともに探る。

【日時】2019年10月13日(日)

【会場】神奈川大学横浜キャンパス1号館804号室

【プログラム】

実演の部・・・13:00~14:30

子どもの文化研究所 高瀬あけみ 紙芝居「どんぐりと山猫」
人形劇の図書館館長 瀧見英明 人形劇「トランクシアター」

講演の部・・・14:40~17:00

非文字資料研究センター客員研究員 安田常雄
「大正・昭和戦前期の大衆文化と戦争：モダニズム・プロタリア文化・総力戦」
人形劇の図書館館長 瀧見英明
「人形劇：新興芸術から子どもと戦争と」

質疑応答

【詳細】<http://himoji.kanagawa-u.ac.jp/news/index.html#p-835>

■ 昭和館：開館20周年記念写真展「昭和の世相～写真が語る戦中・戦後～」

今年の5月1日、時代の節目を迎えました。元号は「令和」へ変わり、「昭和」と同じ「和」の文字が入ったことでも話題になりました。

昭和時代の幕開けは、第一次世界大戦後の反動不況や関東大震災などによる被災で、経済状況は芳しくなく、重苦しい雰囲気にも包まれていました。

昭和12年(1937)に始まった日中戦争を機に生活のあらゆる面で戦意高揚がはかられ、経済統制も厳しさを増していきました。さらに、16年12月に太平洋戦争が始まると、生活はますます窮屈になり、人びとは我慢を強いられる苦しい時期を過ごしました。

空襲などにより多大な被害と犠牲者を出した戦争は、20年8月15日に終わりました。人びとは廃墟と化した中から復興に向けて歩み出し、約7年間にわたった占領期を乗り越え、30年代になると「もはや戦後ではない」の言葉に象徴されるように日本経済は急成長を遂げていきました。

新しい時代を迎え、遠い時代になりつつある激動の昭和、本展では戦中・戦後の移り変わりを「子どもの世界」「装い」「乗り物」「話題となった出来事」をテーマに当館が所蔵する写真から振り返ります。
大きく変化を遂げた戦中から戦後の写真を通して、その時代の空気を感じていただければ幸いです。

【会期】 令和元年9月14日（土）～12月15日（日）
【会場】 昭和館2階ひろば
【入場料】 無料
【詳細】 <https://www.showakan.go.jp/events/photo/index.html>

■ 昭和館：第74回資料公開コーナー
「第一次南極観測船「宗谷」の出港 ～人びとの期待をのせて～」

昭和34年（1959）、南極の平和的利用と科学的調査における国際協力の促進を目的とした南極条約が採択されてから、今年で60周年を迎えます。日本を含む12か国（日本・アメリカ合衆国・イギリス・フランス・旧ソ連・アルゼンチン・オーストラリア・ベルギー・チリ・ニュージーランド・ノルウェー・南アフリカ）により採択され、36年に発効しました。
それに先立って、昭和30年11月に日本は南極観測に参加することを閣議決定し、灯台補給船として活躍していた「宗谷」を改造して南極観測船とすることとしました。「宗谷」は昭和13年に耐氷型貨物船として建造され、太平洋戦争では、特務艦として戦地へ赴きましたが、運良く戦火をくぐりぬけ、戦後は、GHQの管理下で引揚船としての役割を果たしました。その後、海上保安庁の灯台補給船に転用された船でした。
昭和31年11月8日、東京・晴海埠頭より第一次南極観測隊を乗せた「宗谷」は、南極へ向けて出発しました。終戦から10年が過ぎた日本にとって南極観測参加は、国際社会復帰の大事業でもありました。翌年1月29日にオングル島へ上陸して「昭和基地」（日本の観測基地）と命名、南極に日の丸の旗が掲げられたニュースに、国中が歓喜しました。
今回は、人びとの大きな期待を背負い初の南極観測へ旅立った「宗谷」の出港時の写真を中心にをご紹介します。埠頭につめかけた数千人の大群衆が「宗谷」を見送る様子をご覧ください。

【日時】 令和元年9月25日（水）～12月27日（金）
【会場】 昭和館1階ロビー
【詳細】 <https://www.showakan.go.jp/floor/1f/shiryo/index.html>

■ しょうけい館：定期上映会「戦傷病者の証言～収録地域別(2) 関東地方編～」

当館がこれまでに収録してきた証言映像を収録地域別に上映します。先の大戦によって傷病を負い、労苦を重ねてきた方々の思いを紹介します。

【会期】 2019年10月4日（金）～12月27日（金）
【会場】 しょうけい館1階 証言映像シアター
【入場料】 無料
【開館時間】 10：00～17：30（入館は17：00まで）
【休館日】 毎週月曜日（祝日の場合は開館し翌日）
【詳細】 http://www.shokeikan.go.jp/pdf/2019_joueikai03.pdf

© しょうけい館 ホームページ <http://www.shokeikan.go.jp/>

◆ 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い

～ Intelligence購読会員にご登録ください ～

会費は年間3000円です（会員資格はお振込確認から1年）。ご登録いただけますと以下特典をご利用いただけます。

- 【『Intelligence』19号期分 購読会員特典】
- （1）『Intelligence』最新号（通常販売定価¥3,240）を、送料弊社負担でお送りいたします。※海外の場合は実費
 - （2）『Intelligence』バックナンバーを全号一割引でお買い上げいただけます（弊

- 社に直接ご注文いただいた場合・私費でご購入の場合は送料無料)。
- (3) 会員専用ホームページで研究会のレジュメを閲覧いただけます。
 - (4) Intelligence誌関係テーマの研究者によるブログを会員に限定で公開しております(月に一回程度の更新。タイトルは下記ご覧ください)。
 - (5) 20世紀メディア研究所より、研究会の概要、新刊書など、研究の最新情報を満載したニュースレターをお送りいたします(毎月1回)
 - (6) 20世紀メディア研究所主催の研究会でご発表、または『Intelligence』に論文をご投稿いただくには会員登録が必要です。

- 詳細は <https://www.bunsei.co.jp/intelligence-koudoku/mem/>
- 今までの開催研究会一覧
<https://www.bunsei.co.jp/intelligence-koudoku/mem/#kaiitiran>
購読会員特典：専用ページにて各研究会報告の発表風景閲覧、レジュメのダウンロードが可能です。

◆【文生書院 古書目録】 2019年「街頭紙芝居・教育紙芝居・絵本・双六・教育」

2019年4月、最新古書目録が発行されましたのでご案内申し上げます。是非ご一読の上、ご用命をお待ちしております。

- PDF版：以下よりダウンロードいただけます
<https://www.bunsei.co.jp/moku/201904/>
- ★ [1-28] 特集：街頭紙芝居 (40組(108点))
 - ★ [29-48] 教育紙芝居 (184点)
 - ★ [49-67] 絵本 (230点)
 - ★ [68-86] 双六・カルタ・千代紙 (47点)
 - ★ [87-91] 漫画・附録 (32点)
 - ★ [92-104] 教育 (240点)
 - ★ [105-121] 附録：戦後紙芝居 (219点)

【古書目録 バックナンバー】

2018年「中国・満州・朝鮮・台湾・樺太・南洋」

<https://www.bunsei.co.jp/moku/moku201809/>

2017年「明治・大正・昭和 日本の戦争」

<https://www.bunsei.co.jp/moku/moku201711/>

◆ 文生書院 【新刊情報】

■ 刊行物

日露戦争PHOTOクロニクル 新訂 [19.08]

<https://www.bunsei.co.jp/original/publication/chro-ren/>

富岡永洗口絵集 [19.05]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/eisen/>

Intelligence インテリジェンス 19号 [19.03]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/int19/>

宗教改革と大航海時代におけるキリスト教共同体 [17.09]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/oda1/>

朝日コレクション 明治・大正口絵作品集 DVD [17.03]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/kuchie/>

■ 復刻版

大陸画刊 第二期 [19.05]

<https://www.bunsei.co.jp/original/reprint/tairikugakan/>

初期在北米日本人の記録 第四期 第九回配本 [19.01]

https://www.bunsei.co.jp/original/zaih/ejna/?_sin

キネマ旬報・再建号 第2回 配本 [18.11]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/kinemaoccup/>

■ 委託品

日本学研究叢書 32号 近代日本哲学と東アジア [19.6]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku/#32meisai>

『新青年』趣味 19号 特集：翻訳・翻案 浜尾四郎 [19.5]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/shinseinenn-syumi/>

戦後教育史研究 32号 [19.03]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/senkyousi/>

日本学研究叢書 31号 宗教哲学の救済論 一後期田辺哲学の研究一 [18.11]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku/#31meisai>
日本学研究叢書 29号 伊沢修二と台湾 [18.11]
<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku/#29meisai>
科学技術史 13号 [17.02]
<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/kagaku/>

◆【古書の買い取りを致しています】

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えください。検討後、段取り等々ご案内いたします。弊社では常時ご相談をお待ちしております。もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。

『公共図書館様・大学図書館様』
重複で所蔵されているご蔵書について、ご整理をお考えになられているようでしたらご相談ご一報ください。

詳しくはこちら
<https://www.bunsei.co.jp/purchase>

-
- ・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
 - ・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
 - ・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。

文生書院のホームページ
<https://www.bunsei.co.jp/>
本郷村だより:文生書院のブログ
<https://blog.bunsei.co.jp/>
文生書院 Facebook
<https://www.facebook.com/bunseishoin>
文生書院 Twitter
<https://twitter.com/bunseikokubo/lists/bunsei>

文生だより（文生書院メールマガジン）

毎月10日/25日発行

第百九十号
2019年9月10日

-
- ◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。
 - ◇ウイルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。

◇ 目次

1. 新着古書

戦艦「愛宕」寄港地チラシ・パンフレット・新聞切り抜き一括

朝鮮軍（大日本帝国陸軍）飛行隊員の写真帖

大正期外遊写真アルバム

他者視線下的地方美観 [大英博物館蔵台湾文物]

ロシア科学アカデミー刊行書籍販売目録

旧ソ連邦の民間伝承音楽 (Audio CD)

2. 話題です・出版物案内 「富岡永洗口絵集」

【信濃毎日新聞 / 版画芸術NO.185 に書評掲載】

3. イベント・学会情報

◇ 20世紀メディア研究所：第130回研究会のご案内

特集展示「イメージの中の日本と中国の近代」記念シンポジウム

◇ 新三木会：第110回講演会『出口見えない日韓、北朝鮮非核化』

4. インテリジェンス「Intelligence」【購読会員】へのお誘い

～購読会員専用ブログ更新～

第34回 米濱泰英：日本が建設したロシア兵の忠魂碑

5. 【文生書院 古書目録】2019年「街頭紙芝居・教育紙芝居・絵本・双六・教育」

6. 文生書院 【近刊情報】 新刊／復刻／販売委託品・刊行予定
7. 【古書の買い取りを致しています】

～ Facebookで最新情報を発信しています。是非ご覧ください～
<https://www.facebook.com/bunseishoin>

◆ 新着古書

■ 戦艦「愛宕」寄港地チラシ・パンフレット・新聞切り抜き一括

愛宕乗員座右の銘／室蘭市御案内／新聞切抜／青森案内／艦隊兵員入浴券／舞鶴案内図／朝鮮の話／大連案内／大連市全図／大連市内各映画館入場券／大連市内各浴場入浴券／聖地旅順／旅順案内／日活「忠臣蔵」軍人御家族優待券／青島市街地図／青島居留民団からの上陸注意／艦隊歓迎舞踏会プログラム／帝国海軍連合艦隊入港歓迎 京阪神案内／阪神電車沿線案内／奈良県名勝案内

【少イタミ】 A4 (厚さ:2.5cm) 65,000円 (税別)
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-01/battleship/>

■ 朝鮮軍 (大日本帝国陸軍) 飛行隊員の写真帖

サルムソン発動機裏面／星型230HP／開隊式 空中分列／サルムソンの勇姿／サルムソンに見送られし初風・東風／2000m上空より見たる平壤／格納庫／1500m上空より見たる羅南市街／飛行大連隊全景／雲上の3機編隊／気象観測班全員写真／飛行第六連隊全景／デンマーク飛行家の歓迎／デンマーク飛行家 ポペット中尉／フホウカー (ローレン 400HP)／アンリョウ (イスパノレイザー 200HP)／スパット13型 (イスパノレイザー 300HP)／ソッピース 三型 (ローン 120HP)／甲式一型 (ローン 80HP)／コードロン (ローン 80HP)／デボイチシ (ローン 12HP)／F50号 (サ式 230HP)／ユンケル (BMW 180HP)／アンリョウ (ローン 80HP)／モラーヌ ソルニュー (ロオン・モラーヌ) (ローン 80HP)／ニューポール33型 (イスパノ 220HP)／デボイチシ (イスパノレイザー 300HP)／スパット エルブモン (イスパノレイザー 300HP)／アンリョウ (アンザニー 120HP)／ニューポール29型 (イスパノレイザー 300HP)／甲式三型 (ローン 120HP)／フィリマンゴリアット (サ式2個)／学校式二型 (星型230HP)／カブローネ (ローレン400HP)／ポーランド機 ブレージュ19型 (ローレン400HP)

【少イタミ 少ヤケ キャプション有】 165枚 大正15年～ 400,000円 (税別)
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-01/flights-squadron/>

■ 大正期外遊写真アルバム

サンフランシスコ／スタンフォード大学／ヨセミテバレー自然公園／シグナルヒルスタジオ ダグラス・フェアバンクス&メアリー・ピックフォード (フェアバンクス・ピックチャーズ?)／グランドキャニオン／シカゴ／ナイアガラの滝／ワシントン／ニューヨーク／ボストン／大西洋上／ロンドン／パリ／ベルサイユ宮殿／リヨン／マルセイユ／ニース／ローマ／ナポリ／アマルフィ／ポンペイ／アドリアン皇帝の別荘 (チボリ)／フローレンス／ヴェニス／ジェノヴァ／ベルン／グルニゲル (スイス)／チューリッヒ／モーリッツ／ミュンヘン／ウィーン／ブタペスト／ドレスデン／他

【キャプション有】 553枚 250,000円 (税別)
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-02/excursion/>

■ 他者視線下的地方美観 [大英博物館蔵台湾文物]

Local Aesthetics with Foreign Perceptions

[The Taiwan Collections housed at the British Museum]

胡家瑜・歐尼基 編著 国立台湾大学出版中心 ISBN978-986-350-286-9
270p. 30×21.5cm 2018.9刊 6,000円 (税別)
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-01/taiwancoll/>

■ ロシア科学アカデミー刊行書籍販売目録

サンクト・ペテルブルグ 1748年刊 [14頁]

Catalogue des livres imprimes [sic] aux depens del' Academie imperiale des sciences de St. Petersbourg. Et qui se vendent en sa librairie.
St. Petersburg, Imperial Academy of Sciences, 1748.

Small 8vo, pp. [14]; some offset on title from the turn-ins of former

binding; from the Macclesfield library with stamp on initial two leaves; modern boards. Note: 4 unrelated works are bound.

非常に稀覯なロシア科学アカデミー刊行書籍販売目録です。調査した限りでは、サンクト・ペテルブルグ科学アカデミー図書館に所蔵されている以外には所蔵を確認出来ません。1725年から1748年の間に出版された様々な分野の約80冊に及ぶ書籍に関する記述があります。当代（18世紀）の製本。
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-11/acadofsciences/>

■ 旧ソ連邦の民間伝承音楽 Russian and Non-Russian Folklore on Audio CD
from the Pushkinskii Dom Phonogram Archive of the
Russian Academy of Sciences in St. Petersburg.

ペテルブルクにあるロシア科学アカデミー・プーシキン記念館の音響文字アーカイブ所有の所蔵品です。1916年頃から現地で収録された非常に珍しい民俗音楽をCDに収めたもので、音質も極めて良好です。民俗学者・人類学者・音楽家・言語学者・スラブ研究者にとって、極めて興味のあるものと存じます。
旧アジア人、満州ーツングース人とウラル民族、あるいは、ロシア、ベラルーシとウクライナの伝統的な民俗音楽、バラード、呪文、哀悼歌、子守歌と他の伝統的な歌が白ロシア・ゴメル地方の住民によって演じられたものです。これらの記録の歴史的及び民族学的な価値は非常に重要です。
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-07/russiancd/>
ホームページにサンプル音源を掲載。

◆ 話題です・出版物案内【信濃毎日新聞 / 版画芸術NO. 185 に書評掲載】

Kuchi-e Hanga by Tomioka Eisen
「富岡永洗口絵集」
山田奈々子 著
菊判・288頁 図版オールカラー
ISBN978-4-89253-634-2 定価4600円（税別）
〔Amazon購入はこちら〕 <https://amzn.to/2ZZqAw7>

【2019. 8. 30 信濃毎日新聞 に書評掲載】
<https://www.bunsei.co.jp/wp-content/uploads/2019/09/sinano.jpg>
【2019. 9. 01 版画芸術No. 185 に書評掲載】
<https://www.bunsei.co.jp/wp-content/uploads/2019/09/hanga.jpg>

「彩色木版口絵」は、明治25年前後から大正5年ころまでの約25年間、非常に短い期間に、木版に色鮮やかな色彩で描かれた絵が本に付けられていたものです。この彩色木版口絵が、文学作品の売れ行きを決めるともいわれ、当時は非常に注目を集めていました。
江戸錦絵は衰退しましたが、彫摺の技が頂点に達したのはこの時期です。名人級の職人が多数いました。当時売り出し中の若い日本画家が原画を描いています。このような最高の条件下に生まれたのが口絵です。

<詳細解説・ページサンプルは弊社ホームページをご覧ください>
<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/eisen/>
~~~~ ~~~~~ ~~~~~ ~~~~~

【木版口絵 研究書・関連書籍】  
〔山田奈々子氏 作品集〕

『増補改訂 木版口絵総覧』  
<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/kuchiesoran/>  
『美人画口絵歳時記』  
<https://www.bunsei.co.jp/original/published-book/bijinga/>  
『口絵名作物語集』  
<https://www.bunsei.co.jp/original/published-book/meisaku/>  
『武内桂舟口絵集』  
<https://www.bunsei.co.jp/original/published-book/keishu/>  
『梶田半古口絵集 』『薄氷遺稿』についても  
<https://www.bunsei.co.jp/original/published-book/kajita/>

---

◆ イベント・学会情報

■ 20世紀メディア研究所：第130回研究会のご案内  
〈〈特集展示「イメージの中の日本と中国の近代」記念シンポジウム〉〉

【日時】9月28日(土)13時～15時(その後に展示会の内覧会を予定しています)  
【場所】早稲田大学 早稲田キャンパス3号館(教室は前日27日にHP等で告知します)  
こちらにてご確認ください <http://www.waseda.jp/prj-m20th/>

発表者：テーマ

- ・ドナルド・ラップナウ「私のコレクションについて」(通訳：道子ラップナウ)
- ・梅村卓「宣伝品の利用方法—『聯合画報』の使われ方」
- ・劉茜「日中戦争期の日本軍による対中国人宣伝」
- ・乾淑子「戦争柄着物とジェンダー」

司会：土屋礼子(早稲田大学政治経済学術院、20世紀メディア研究所所長)

研究会には、どなたでもご参加頂けます。参加費は無料です。事前の申し込みも必要ありません。皆さまのご来会をお待ち申しあげております。

◎ 20世紀メディア研究所 ホームページ <http://www.waseda.jp/prj-m20th/>

~~~~~

◆特集展示◆イメージの中の日本と中国の近代 -ラップナウ・コレクションから-

【会期】2019年10月1日(火)～11月10日(日)

【時間】10:00～17:00(入館は16:30まで)

【休館日】10月2日(水)・10月22日(火)・10月23日(水)・10月30日(水)・
11月1日(金)・11月4日(月)・11月6日(水)

【会場】會津八一記念博物館 2階 グランド ギャラリー

【入館料】無料

【主催】早稲田 現代政治経済研究所 20世紀メディア研究所・會津八一記念博物館

【共催】日本中国友好協会、科学研究費・新学術領域「和解学の創成：戦争と
植民地をめぐる和解文化と記憶イメージ」班

【協力】SGU「グローバルアジア研究拠点：和解と持続可能な開発のために」

【概要】

世界的な絵葉書コレクターであるドナルド・ラップナウ氏のコレクションから、近代の日本と中国の間に起きた、日清戦争から第二次世界大戦の終結までのさまざまな出来事を描いた図像を用いた、絵葉書、錦絵、風刺画、ビラ・ポスター、たばこカード、立体写真、着物、盃、楽譜などのエフェメラ・メディア。一般には身近に親しまれたけれども、すぐに忘れられ捨てられてしまう短命なメディア約200点を厳選し、時代ごとに解説を加えて展示いたします。
これら貴重なコレクションの品々を通じて、歴史書とは異なった大衆的なイメージという側面から、近代における日中関係を振り返るとともに、国際関係における図像メディアの機能についても考察し、再び日中が争うことなく歴史的な理解を深めるための機会となるよう願って本展を開催します。

【詳細】 <https://www.waseda.jp/culture/aizu-museum/news/2019/07/24/2871/>

■ 新三木会：[第110回講演会]『出口見えない日韓、北朝鮮非核化』

日韓関係は元徴用工問題、半導体関連素材輸出手続き規制問題、GSOMIA(軍事情報包括保護協定)問題等、火種の絡み合いが続くが、日韓会談、米国の仲裁、韓国の経済環境劣化と来春の総選挙を控えての保守・野党の葛藤、南北融合のすれ違いの行方が注目される。また北朝鮮の度重なる飛翔体発射示威とそれに対するトランプの許容姿勢で非核化交渉が弛緩するのか、半島を巡る諸問題は、この秋、どう変転するのか依然として波乱含みである。

【日時】2019年9月19日(木) 13:00-

【場所】如水会館 於 2F スターホール

【演題】『出口見えない日韓、北朝鮮非核化』

【講師】平井久志氏 ジャーナリスト 元共同通信社ソウル支局長

【申込先】 shinsanmokukai@gmail.com 会費2000円 夫人1000円 学生無料

フルネーム・卒年・所属(例：一般・紹介者名)ご明記ください

* 一般の方でも如水会員の紹介により一般会員として登録し聴講できます

◎ 新三木会 ホームページ <http://jfn.josuikai.net/circle/shinsanmokukai/>

◆ 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い

～ Intelligence購読会員にご登録ください～

会費は年間3000円です（会員資格はお振込確認から1年）。ご登録いただけますと以下特典をご利用いただけます。

【『Intelligence』19号期分 購読会員特典】

- (1) 『Intelligence』最新号（通常販売定価¥3,240）を、送料弊社負担でお送りいたします。※海外の場合は実費
- (2) 『Intelligence』バックナンバーを全号一割引でお買い上げいただけます（弊社に直接ご注文いただいた場合・私費でご購入の場合は送料無料）。
- (3) 会員専用ホームページで研究会のレジュメを閲覧いただけます。
- (4) Intelligence誌関係テーマの研究者によるブログを会員に限定で公開しております（月に一回程度の更新。タイトルは下記ご覧ください）。
- (5) 20世紀メディア研究所より、研究会の概要、新刊書など、研究の最新情報を満載したニューズレターをお送りいたします（毎月1回）
- (6) 20世紀メディア研究所主催の研究会でご発表、または『Intelligence』に論文をご投稿いただくには会員登録が必要です。

● 詳細は <https://www.bunsei.co.jp/intelligence-koudoku/mem/>

● 今までの開催研究会一覧

<https://www.bunsei.co.jp/intelligence-koudoku/mem/#kaiitiran>

購読会員特典：専用ページにて各研究会報告の発表風景閲覧、レジュメのダウンロードが可能です。

~~~~~  
【Intelligence購読会員専用ブログページ・9/9 更新されました】  
※ 会員専用ブログページは、購読会員特典のひとつとなります。  
是非、ご加入ご検討ください。

第34回 米濱泰英：日本が建設したロシア兵の忠魂碑

- 第一回 川崎賢子：「太平洋戦争とドナルド・キーン」展を見て
- 第二回 土屋礼子：昭南中 中央放送局に関する一資料について
- 第三回 小林聡明：巨済島捕虜収容所シンポジウムに参加して
- 第四回 山本武利：シベリア墓地再訪
- 第五回 鈴木貴宇：ベルリンにて、戦後70年を考える
- 第六回 吉田則昭：『緒方竹虎とCIA』とその後。テーマの広がり、研究動向から
- 第七回 大藤哲郎：ゾルゲ事件被告ヴケリッチ家のオーストラリア
- 第八回 白山眞理：「原子力平和利用博覧会」と『スーホの白い馬』
- 第九回 白土康代：別府市立図書館にあった検閲済みスタンプの押された紙芝居
- 第十回 井上祐子：文化社と『東京復興写真集1945～46』
- 第十一回 清水あつし：「初期帝大新聞の研究」1 1920年代の編集部について
- 第十二回 清水あつし： 2 『帝大新聞』OBの情報局次長・久富達夫について
- 第十三回 翼由佳子：プランゲ文庫におけるデジタルアクセスの進展と  
サービスシステムの向上：2014-2016
- 第十四回 吉本秀子：プロパガンダが生み出す「被害者→敵→生け贄のサイクル」
- 第十五回 赤見友子：大衆政治における、メディア、大衆、専門家
- 第十六回 松岡昌和：シンガポールにおける戦争展示の名称に関する論争
- 第十七回 阪本博志：『朝日新聞』「ひととき」欄から生まれた  
女中サークル「希交会」の機関誌『あさつゆ』の復刻
- 第十八回 梅村卓：沙飛と日本人
- 第十九回 松田さおり：ドイツで見た「日本文化」の祭典
- 第二十回 宜野座菜央見：『支那の夜』：「3つの結末」という伝説
- 第二十一回 小林昌樹：出版検閲作業のフローチャートから判ること
- 第二十二回 谷合佳代子：社会労働運動のアーカイブズ エル・ライブラリーの資料紹介
- 第二十三回 羽生浩一：西郷隆盛と金大中、英雄たちの「敬天愛人」
- 第二十四回 芝田正夫：イギリスにおける「知識への課税」（スタンプ税）廃止の背景
- 第二十五回 王楽：東アジアを越境する資料群—アメリカにおける満洲国関連資料
- 第二十六回 村山龍：検閲官・佐伯郁郎旧蔵資料との邂逅
- 第二十七回 アンニ：香港映画資料館への調査の旅
- 第二十八回 天野知幸：シベリアへの旅 抑留の痕跡をめぐって
- 第二十九回 藤元直樹：戦時下問いを求めて—『戦時下雑誌アンケート索引』御紹介
- 第三十回 賀茂道子：史料が放つ時代の空気



第31回 志村三代子：『東京ファイル212』における‘new’オリエンタリズム  
第32回 鴨志田浩：「民衆の図書館」を守り伝えるために—大宅壮一文庫の試み  
第33回 武田珂代子：英・戦中日本語学校教官の日記

---

◆【文生書院 古書目録】 2019年「街頭紙芝居・教育紙芝居・絵本・双六・教育」

---

2019年4月、最新古書目録が発行されましたのでご案内申し上げます。是非ご一読の上、ご用命をお待ちしております。

- PDF版：以下よりダウンロードいただけます  
<https://www.bunsei.co.jp/moku/201904/>
- ★ [1-28] 特集：街頭紙芝居 (40組(108点))
  - ★ [29-48] 教育紙芝居 (184点)
  - ★ [49-67] 絵本 (230点)
  - ★ [68-86] 双六・カルタ・千代紙 (47点)
  - ★ [87-91] 漫画・附録 (32点)
  - ★ [92-104] 教育 (240点)
  - ★ [105-121] 附録：戦後紙芝居 (219点)

【古書目録 バックナンバー】

2018年「中国・満州・朝鮮・台湾・樺太・南洋」

<https://www.bunsei.co.jp/moku/moku201809/>

2017年「明治・大正・昭和 日本の戦争」

<https://www.bunsei.co.jp/moku/moku201711/>

---

◆ 文生書院 【新刊情報】

---

■ 刊行物

日露戦争PHOTOクロニクル 新訂 [19.08]

<https://www.bunsei.co.jp/original/publication/chro-ren/>

富岡永洗口絵集 [19.05]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/eisen/>

Intelligence インテリジェンス 19号 [19.03]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/int19/>

宗教改革と大航海時代におけるキリスト教共同体 [17.09]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/oda1/>

朝日コレクション 明治・大正口絵作品集 DVD [17.03]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/kuchie/>

■ 復刻版

大陸画刊 第二期 [19.05]

<https://www.bunsei.co.jp/original/reprint/tairikugakan/>

初期在北米日本人の記録 第四期 第九回配本 [19.01]

[https://www.bunsei.co.jp/original/zaih/ejna/?\\_sin](https://www.bunsei.co.jp/original/zaih/ejna/?_sin)

キネマ旬報・再建号 第2回 配本 [18.11]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/kinemaoccup/>

■ 委託品

日本学叢書 32号 近代日本哲学と東アジア [19.6]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku/#32meisai>

『新青年』趣味 19号 特集：翻訳・翻案 浜尾四郎 [19.5]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/shinnseinenn-syumi/>

戦後教育史研究 32号 [19.03]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/senkyoushi/>

日本学叢書 31号 宗教哲学の救済論 —後期田辺哲学の研究— [18.11]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku/#31meisai>

日本学叢書 29号 伊沢修二と台湾 [18.11]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku/#29meisai>

科学技術史 13号 [17.02]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/kagaku/>

---

◆【古書の買い取りを致しています】

---

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えてください。検討後、段取り等々ご案内いたします。

弊社では常時ご相談をお待ちしております。  
もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸いです。  
より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただく  
こともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取  
りは無料で承ります。

『公共図書館様・大学図書館様』  
重複で所蔵されているご蔵書について、ご整理をお考えになられているようでしたら  
ご相談ご一報ください。

詳しくはこちら  
<https://www.bunsei.co.jp/purchase>

- 
- ・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
  - ・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
  - ・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。
- 

文生書院のホームページ  
<https://www.bunsei.co.jp/>  
本郷村だより:文生書院のブログ  
<https://blog.bunsei.co.jp/>  
文生書院 Facebook  
<https://www.facebook.com/bunseishoin>  
文生書院 Twitter  
<https://twitter.com/bunseikokubo/lists/bunsei>

---

文生だより (文生書院メールマガジン)

毎月10日/25日発行

第百八十九号  
2019年8月26日

- 
- ◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。  
また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。
  - ◇ウイルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。
- 

◇ 目次

1. 販売代理店物 (新刊) ご案内 【入荷済】  
「日本学研究叢書」32輯 近代日本哲学と東アジア  
「日本学研究叢書」31輯 宗教哲学の救済論 -後期田辺哲学の研究-
2. 新着古書  
RUGBY FOOTBALL (400点からなるユニークなラグビーコレクション)  
【祝 ラグビーワールドカップ2019日本大会 開催】  
サッカーとワールドカップに関する洋古書コレクション  
ドイツ・オーストリア山岳会誌 1930-1970年  
教育週報 (復刻版:大空社)  
英文日本年鑑 (復刻版:エディション・シナプス)  
朝日新聞明治編 (復刻版:日本図書センター)  
朝日新聞大正編 (復刻版:日本図書センター)
3. インテリジェンス「Intelligence」【購読会員】へのお誘い  
～購読会員専用ブログ更新～  
第33回 武田珂代子: 英・戦中日本語学校教官の日記
4. 【文生書院 古書目録】2019年「街頭紙芝居・教育紙芝居・絵本・双六・教育」
5. 文生書院 【近刊情報】 新刊/復刻/販売委託品・刊行予定
6. 【古書の買い取りを致しています】

～ Facebookで最新情報を発信しています。是非ご覧ください ～  
<https://www.facebook.com/bunseishoin>

---

◆ 販売代理店物 (新刊) ご案内

■ 『近代日本哲学と東アジア』 藤田正勝、林永強 編

日本学研究叢書 第32号 国立台湾大学出版中心 発行

291ページ 978-986-350-337-8 ¥4,160[本体]

【2019年6月刊】 <<本文 日本語>>

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku/#32meisai>  
[Amazon購入はこちら] <https://amzn.to/33HvLUJ>

近年、近代日本哲学に関しては、海外においても大きな関心をもたれるようになったが、多くの場合、ある限定された視野のなかで研究が進められ、また、その成果を突きあわせて検討し議論することは、これまで必ずしも十分になされてこなかった。

そのような状況を打ち破るために、本書では、「東アジア」という視点を設定し、東アジアのさまざまな国の研究者が参加して、近代日本哲学の歴史や現状、それがもつ意義、さらにはその課題を広い視点から考察することを試みた。

第一部「東アジアという視点から見た日本近代哲学」では、そのような観点から書かれた論文三点を収めた。それとともに、第二部「東洋哲学と日本哲学」においては、井筒俊彦や和辻哲郎、山内得立など、近代日本の個々の哲学者の思想の特徴や意義を、東洋哲学、たとえば仏教や儒学思想との関わりに目を向けて考察した論考五点を収めた。

#### ■ 『宗教哲学の救済論 - 後期田辺哲学の研究 -』 廖欽彬 著

日本学研究叢書 第31号 国立台湾大学出版中心 発行  
313ページ ISBN:978-986-350-314-9 ¥4,160[本体]

【2018年11月刊】 <<本文 日本語>>

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku/#31meisai>  
[Amazon購入はこちら] <https://amzn.to/2Z6Cqc9>

本書は京都学派の哲学者・田辺元の中、後期思想を、宗教哲学の観点から探究したものである。作者は、従来とは異なる視点で、田辺の宗教哲学の展開を論究し、西洋における宗教哲学の類型に異色を示す近代日本の宗教哲学を浮き彫りにしようとした。

本書は、田辺哲学と称される「種の論理」体系にある哲学と宗教との、すなわち合理的なものとの非合理的なものとの対立的統一の構造を示す絶対媒介の弁証法を検証し、その論理的な破綻の過程を追いつつ、戦後新たに構築された懺悔道哲学から、キリスト教の弁証へ、そして「死の哲学」に至るまでの、後期田辺哲学の真骨頂を表す宗教哲学の構造を究明し、その現実世界における実践可能性を問うた。その中で、中世日本の宗教家・道元と親鸞の宗教思想を近代哲学の立場から解釈し、絶対媒介の弁証法を内実とする近代日本の宗教哲学の構築に成功した田辺哲学の真髓を解明した。

最後に台湾という異文化の観点から、台湾植民地時代の哲学者・洪耀勳の「実存」概念をめぐる哲学的思索を論究しつつ、間文化的視点から田辺哲学との比較を試みた。

---

#### ◆ 新着古書

##### ■ RUGBY FOOTBALL (400点からなるユニークなラグビーコレクション)

【祝 ラグビーワールドカップ2019日本大会 開催】

Alwyn Hughes' s Private Collection : 400 Books on Rugby Football

He died two years ago and this is his personal collection. Undermentioned INTERNATIONAL RUGBY PLAYERS (112 SIGNED COPIES). Most of these players will be instantly recognisable to who anyone who knows about Rugby Football by Wikipedia on net.

9月より日本各地でラグビー・ワールドカップ世界大会が開催されます。著名な選手の他に、作家、放送キャスター、レフリー、コーチや運営者のサイン本も含まれたユニークなコレクションです。

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-11/rugby-football/>

##### ■ サッカーとワールドカップに関する洋古書コレクション

SOCCER : ASSOCIATION FOOTBALL AND THE WORLD CUP 400 titles

フットボールの歴史は、1863年のFA(Football Association)の創設に遡ります。1870年代にイギリス・スコットランド・ウェールズ・アイルランド間の合意があり、1885年にワールドカップの前身であるフットボールリーグが始まりました。その後サッカー人気は急速に高まり、現在のワールドカップは、20年後の1904年に創設された FIFA (Federation Internationale de Football Association) によって、1930年からスタートしました。

本コレクションは、一人の熱心なフットボール・ファンによって丹念に収集された

フットボールやプロフットボールチームの歴史に関する本や写真帖など400タイトルで構成されております。

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-11/soccer/>  
ホームページで一部書影、全点詳細リスト(PDF)を掲載

■ ドイツ・オーストリア山岳会誌 1930-1970年

歴史的にドイツとオーストリア山岳会は親交があり、共同して会誌を発行しております。第二次世界大戦中及び戦後の6年間は発行されませんでした。この度、1930-1970年の会誌を入手しました。保存状態の良い原装本です。我が国の大学図書館等での所蔵は極めて少ないものです。

1. Deutschen und osterreichischen Alpenvereins. Zeitschrift.  
Bd. 61-68. Munchen, 1930-1937. Bound. (continued as: )
2. Deutschen Alpenvereins. Zeitschrift.  
Bd. 69-73. Munchen, 1938-1942. Bound.  
(Not published in years 1943-1948, and continued as: )
3. osterreichischen Alpenvereins. Jahrbuch.  
Bd. 74-82. Innsbruck, 1949-1957. Bound. (continued as: )
4. Deutschen Alpenvereins. Jarhbuch.  
Bd. 83. Munchen, 1958. Bound. (continued as: )
5. osterreichischen Alpenvereins. Jahrbuch.  
Bd. 84-94. Innsbruck, 1959-1969. Bound. (continued as: )
6. Alpenvereins-Jahrbuch.  
Bd. 95. Innsbruck, 1970. Bound.

Total 35 volumes, with many maps. Bound as issued. ¥260,000 [税別]

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-11/alpen/>

■ 教育週報 (復刻版)

全20巻 (1~974号 大14~昭19) 大空社 昭61

【小口少ヤケ】 160,000円 (税別)

教育週報は大正十四年に為藤五郎によって創刊されました。我が国最初の週刊教育新聞で、昭和十九年に休刊となりました。教育政策から実践報告まで、また人物・学校・教育団体・政府の評価など幅広い情報を持った紙面は、昭和戦前・戦中の教育の実情を現代に伝えています。

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hide-514/>

■ 英文日本年鑑 (復刻版)

1~12巻 (1905-1917 明38-大6) エディション・シナプス 平25~平27

80,000円 (税別)

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hide-511/>

■ 朝日新聞：明治編 (復刻版)

1~201巻 (1076-8396号 明21-明42) 日本図書センター 平4~平12

【除籍本 少折 少痛】 800,000円 (税別)

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hide-510/>

■ 朝日新聞：大正編 (復刻版)

1~84巻・別巻 (9309-11864号 明45-大8) 日本図書センター 昭63~平3

【除籍本】 400,000円 (税別)

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hide-508/>

---

◆ 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い

~ Intelligence購読会員にご登録ください ~

会費は年間3000円です (会員資格はお振込確認から1年)。ご登録いただけますと以下特典をご利用いただけます。

【『Intelligence』19号期分 購読会員特典】

- (1) 『Intelligence』最新号 (通常販売定価¥3,240) を、送料弊社負担でお送りいたします。※海外の場合は実費
- (2) 『Intelligence』バックナンバーを全号一割引でお買い上げいただけます (弊社に直接ご注文いただいた場合・私費でご購入の場合は送料無料)。
- (3) 会員専用ホームページで研究会のレジュメを閲覧いただけます。

- (4) Intelligence誌関係テーマの研究者によるブログを会員に限定で公開しております（月に一回程度の更新。タイトルは下記ご覧ください）。
- (5) 20世紀メディア研究所より、研究会の概要、新刊書など、研究の最新情報を満載したニューズレターをお送りいたします（毎月1回）
- (6) 20世紀メディア研究所主催の研究会でご発表、または『Intelligence』に論文をご投稿いただくには会員登録が必要です。

- 詳細は <https://www.bunsei.co.jp/intelligence-koudoku/mem/>
- 今までの開催研究会一覧  
<https://www.bunsei.co.jp/intelligence-koudoku/mem/#kaiitiran>  
 購読会員特典：専用ページにて各研究会報告の発表風景閲覧、レジュメのダウンロードが可能です。

~~~~~ ~~~~~ ~~~~~ ~~~~~

【Intelligence購読会員専用ブログページ・7/29 更新されました】
 ※ 会員専用ブログページは、購読会員特典のひとつとなります。
 是非、ご加入ご検討ください。

第33回 武田珂代子：英・戦中日本語学校教官の日記

- 第一回 川崎賢子：「太平洋戦争とドナルド・キーン」展を見て
- 第二回 土屋礼子：昭南中 央放送局に関する一資料について
- 第三回 小林聡明：巨済島捕虜収容所シンポジウムに参加して
- 第四回 山本武利：シベリア墓地再訪
- 第五回 鈴木貴宇：ベルリンにて、戦後70年を考える
- 第六回 吉田則昭：『緒方竹虎とCIA』とその後。テーマの広がり、研究動向から
- 第七回 加藤哲郎：ゾルゲ事件被告ウケリッチ家のオーストラリア
- 第八回 白山眞理：「原子力平和利用博覧会」と『スーホの白い馬』
- 第九回 白土康代：別府市立図書館にあった検閲済みスタンプの押された紙芝居
- 第十回 井上祐子：文化社と『東京復興写真集1945～46』
- 第十一回 清水あつし：「初期帝大新聞の研究」1 1920年代の編集部について
- 第十二回 清水あつし： 2 『帝大新聞』0Bの情報局次長・久富達夫について
- 第十三回 巽由佳子：プランゲ文庫におけるデジタルアクセスの進展と
サービスシステムの向上：2014-2016
- 第十四回 吉本秀子：プロパガンダが生み出す「被害者→敵→生け贄のサイクル」
- 第十五回 赤見友子：大衆政治における、メディア、大衆、専門家
- 第十六回 松岡昌和：シンガポールにおける戦争展示の名称に関する論争
- 第十七回 阪本博志：『朝日新聞』「ひととき」欄から生まれた
女中サークル「希交会」の機関誌『あさつゆ』の復刻
- 第十八回 梅村卓：沙飛と日本人
- 第十九回 松田さおり：ドイツで見た「日本文化」の祭典
- 第二十回 宜野座菜央見：『支那の夜』：「3つの結末」という伝説
- 第二十一回 小林昌樹：出版検閲作業のフローチャートから判ること
- 第二十二回 谷合佳代子：社会労働運動のアーカイブズ エル・ライブラリーの資料紹介
- 第二十三回 羽生浩一：西郷隆盛と金大中、英雄たちの「敬天愛人」
- 第二十四回 芝田正夫：イギリスにおける「知識への課税」（スタンプ税）廃止の背景
- 第二十五回 王楽：東アジアを越境する資料群—アメリカにおける満洲国関連資料
- 第二十六回 村山龍：検閲官・佐伯郁郎旧蔵資料との邂逅
- 第二十七回 アンニ：香港映画資料館への調査の旅
- 第二十八回 天野知幸：シベリアへの旅 抑留の痕跡をめぐって
- 第二十九回 藤元直樹：戦時下に問いを求めて—『戦時下雑誌アンケート索引』御紹介
- 第三十回 賀茂道子：史料が放つ時代の空気
- 第三十一回 志村三代子：『東京ファイル212』における‘new’オリエンタリズム
- 第三十二回 鴨志田浩：「民衆の図書館」を守り伝えるために—大宅壮一文庫の試み

◆【文生書院 古書目録】 2019年「街頭紙芝居・教育紙芝居・絵本・双六・教育」

2019年4月、最新古書目録が発行されましたのでご案内申し上げます。是非ご一読の上、ご用命をお待ちしております。

- PDF版：以下よりダウンロードいただけます
<https://www.bunsei.co.jp/moku/201904/>
- ★ [1-28] 特集：街頭紙芝居（40組(108点)）
 - ★ [29-48] 教育紙芝居（184点）
 - ★ [49-67] 絵本（230点）

- ★ [68-86] 双六・カルタ・千代紙 (47点)
- ★ [87-91] 漫画・附録 (32点)
- ★ [92-104] 教育 (240点)
- ★ [105-121] 附録：戦後紙芝居 (219点)

【古書目録 バックナンバー】

2018年「中国・満州・朝鮮・台湾・樺太・南洋」

<https://www.bunsei.co.jp/moku/moku201809/>

2017年「明治・大正・昭和 日本の戦争」

<https://www.bunsei.co.jp/moku/moku201711/>

◆ 文生書院 【新刊情報】

■ 刊行物

日露戦争PHOTOクロニクル 新訂 [19.08]

<https://www.bunsei.co.jp/original/publication/chro-ren/>

富岡永洗口絵集 [19.05]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/eisen/>

Intelligence インテリジェンス 19号 [19.03]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/int19/>

宗教改革と大航海時代におけるキリスト教共同体 [17.09]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/oda1/>

朝日コレクション 明治・大正口絵作品集 DVD [17.03]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/kuchie/>

■ 復刻版

大陸画刊 第二期 [19.05]

<https://www.bunsei.co.jp/original/reprint/tairikugakan/>

初期在北米日本人の記録 第四期 第九回配本 [19.01]

https://www.bunsei.co.jp/original/zaih/ejna/?_sin

キネマ旬報・再建号 第2回 配本 [18.11]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/kinemaoccup/>

■ 委託品

『新青年』趣味 19号 特集：翻訳・翻案 浜尾四郎 [19.5]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/shinnseinenn-syumi/>

戦後教育史研究 32号 [19.03]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/senkyousi/>

日本学研究叢書 29号 伊沢修二と台湾 [18.11]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku/#29meisai>

科学技術史 13号 [17.02]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/kagaku/>

◆ 【古書の買い取りを致しています】

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えてください。検討後、段取り等々ご案内いたします。弊社では常時ご相談をお待ちしております。

もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。

『公共図書館様・大学図書館様』

重複で所蔵されているご蔵書について、ご整理をお考えになられているようでしたらご相談ご一報ください。

詳しくはこちら

<https://www.bunsei.co.jp/purchase>

-
- ・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
 - ・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
 - ・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。
-

文生書院のホームページ
<https://www.bunsei.co.jp/>

本郷村だより:文生書院のブログ
<https://blog.bunsei.co.jp/>
文生書院 Facebook
<https://www.facebook.com/bunseishoin>
文生書院 Twitter
<https://twitter.com/bunseikokubo/lists/bunsei>

文生だより (文生書院メールマガジン)

毎月10日/25日発行

第百八十八号
2019年8月9日

- ◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。
- ◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。

◇ 目次

1. 新刊案内

「日露戦争PHOTOクロニクル」新訂 【8月5日 発売開始】

2. <特集: 日露戦争>

デジタル地図: 『日露戦史』

復刻版: 『日露戦争資料集』 シリーズ 《9タイトル》

『リバウからツシマへ』バルチック艦隊技術将校ポルトゥスキの日記

英国議会資料: 日本 1900-1914/16

3. 新着古書

明治三十七・八年戦役陸軍政史

フローレンス・ナイチンゲール ーレコード・葉書・ディスクー

マリー・ストープス コレクション Marie Stopes [1880-1958]

4. イベント・学会情報

◇ 新三木会: 第109回講演会『平成から見る昭和史』

5. インテリジェンス「Intelligence」【購読会員】へのお誘い

6. 【文生書院 古書目録】2019年「街頭紙芝居・教育紙芝居・絵本・双六・教育」

7. 文生書院【近刊情報】新刊/復刻/販売委託品・刊行予定

8. 【古書の買い取りを致しています】

～ Facebookで最新情報を発信しています。是非ご覧ください ～
<https://www.facebook.com/bunseishoin>

◆ 新刊案内

【8月5日 発売開始】

『日露戦争PHOTOクロニクル』新訂 濤標の会編纂
A Photo Chronicle of Russo-Japanese War

¥2,700 [本体]

B5版 326頁 Paperback カバー付 ISBN978-4-89253-636-6

和書二百数十種・洋書三十数種より厳選した写真約850枚

印刷: (株) 精興社・濃紺インキ使用・クリームキンマリ紙使用 装幀: 奥定泰之

[Amazonで購入可能です <https://amzn.to/2YNqJGq>]

[詳細はこちら <https://www.bunsei.co.jp/original/publication/chro-ren/>]

初版本を徹底的に校正し、写真を修整、一番映えるインキ(濃紺一色)で印刷しました。日露戦争の実態に迫る報道写真を関連和書200以上、洋書30以上から厳選。約850枚にまとめ簡潔な解説とともに時系列に収録しました。集合写真には可能な限り個人名を記載し、また多数の地図や図版も加えられています。

【目次】

序章 はじめに

第1章 開戦前夜

第2章 最初の海戦

第3章 韓国上陸から遼陽へ

第9章 沙河・黒溝台付近の戦闘

第10章 奉天の会戦

第11章 バルチック艦隊の東航

第12章 日本海海戦

第4章 遼陽への道
第5章 黄海海戦・蔚山沖海戦
第6章 遼陽の会戦
第7章 旅順口封鎖作戦
第8章 旅順総攻撃

第13章 講和条約締結と停戦
第14章 戦争の終結
附録 集合写真
参考文献
あとがき

◆ 日本印刷産業連合会会長賞 印刷・製本特別賞 受賞 ◆
【豪華特装版】

『日露戦争PHOTOクロニクル』A Photo Chronicle of Russo-Japanese War
～古書屋が後世に残したくて作りました ダブル小口絵本～
200部限定出版にて販売しております。[残部僅少]

¥21,000 [本体]

B5版・クロス装布貼合製本・金箔押・ダブル小口絵[海軍陸軍]・小口三方金箔貼
装幀:奥定泰之 小口絵用画像デザイン:杉本直子 小口絵印刷協力:テクノビション
印刷:(株)モリモト印刷 製本:日本図書印刷(株) ISBN978-89253-473-7

小口絵(Fore-Edge-Printing)からヒントをえて、世界初のFore-Edge-Printingに挑
戦しました。 <https://www.bunsei.co.jp/original/published-book/chro-gou/>

◆ 刊行物案内

■ デジタル地図：『日露戦史』

- * オリジナルサイズはA1サイズよりA3サイズまで各種。
- * 基本的に300dpiのPDF画像で細部まで拡大可能。
- * 全巻 DVD-R 一枚に収録 全体価格 ¥180,000 [税別・送料込]
- * 1図単位でも販売可能。¥800 [税別] (by CD-R or DVD-R)
- * 1回のご注文は5図(¥4,000 [税別・送料別])以上でお願いします。

司馬遼太郎氏も「坂の上の雲」執筆の際、拠り所とした参謀本部編纂『日露戦史』
その本文全10巻は、色々なしがらみの結果、史実を忠実に再現出来なかったと言わ
れている。しかし、付録として各巻に付いている地図は正確で文章では表されない
事実がそこに表現されている。この地図を見ながらじっくりと、日露戦争の歴史を
紐解いて欲しいと思います。

各地図詳細、地図サンプルは以下からご覧ください。
<https://www.bunsei.co.jp/original/nitiro/nichirodmap/>

■ 復刻版：『日露戦争資料集』

◆ [1] JAPAN' S FIGHT FOR FREEDOM

当時としては驚異的なスピードで出版された先端的技術・写真版満載の日露戦史
Vols. 1-3, London, 1904-1906 The Amalgamated Press, Ltd.
写真/図版/地図の英文・和文目次付 英/和地名対象一覧付 1470余頁
上製本3巻 ISBN 4-89253-288-6 ¥52,000 [本体]

Vol. 1: 黒船より鴨緑江渡河まで Vol. 2: 九龍城より塔湾の戦いまで
Vol. 3: 榆樹林嶺の戦いより損失と戦いの教訓まで
(オリジナル版はFolio版でしたが、約93%に縮小して価格を下げました)
<https://www.bunsei.co.jp/original/nitiro/rj01/>

◆ [2] Photographic Record of the Russo-Japanese War

/ The Russo-Japanese War
本帖は開戦から遼陽会戦まで特に黒木軍(第一軍)の行動を中心に編纂されており
より多く日本軍の活動が記載されている。
New York P.F. Collier & Sons 1905 256pp. / 120pp.
Folio版 ISBN 4-89253-289-4 ¥20,000 [本体]
<https://www.bunsei.co.jp/original/nitiro/rj02/>

◆ [3] Reports of Military Observers attached to the Armies in Manchuria
during the Russo-Japanese War / Epitome of the Russo-Japanese War

アメリカ軍による日露戦争従軍武官視察報告書
General staff. 5 parts, Washington, D. C., 1906-1907. /
with 14 Plates (folding maps), Washington, D. C. 1907

菊判 2,020余頁 上製本 全3巻 ISBN 4-89253-290-8 ¥90,000 [本体]
<https://www.bunsei.co.jp/original/nitiro/rj03/>

◆ [4] A Diary of the Russo-Japanese War

国内に於いて英文で発行された代表的なものが3種の内のひとつ。
編集者：ロバート・ヤング 発行者：エー・タブリュ・セリフ Parts. 1-13, 19, 20
A4版 明治37年3月～38年3月 上製本1冊 ISBN 4-89253-291-6 ¥22,000 [本体]
<https://www.bunsei.co.jp/original/nitiro/rj04/>

◆ [5] The Japan-Russia War

国内に於いて英文で発行された代表的なものが3種の内のひとつ。
編集者：中田松太郎 発行者：田沼太右衛門 Nos. 1-6, March-August., 1904
B5版 680余頁 カラー図版 上製本1冊 ISBN 4-89253-292-4 ¥28,000 [本体]
<https://www.bunsei.co.jp/original/nitiro/rj05/>

◆ [6] <小川一真製> 日露戦役写真帖・海軍写真帖

世界に誇り得る豪華写真帖『日露戦役写真帖』・『海軍写真帖』
大本営写真班撮影・陸地測量部蔵版 海軍省許可
B4版横 上製本6冊 (各巻分売可)

| | | | | | |
|---------------------|-----|-------|---------|------|--------------------|
| 第一軍 5, 6, 18分冊 | B4版 | 186余頁 | ¥12,000 | [本体] | ISBN 4-89253-301-7 |
| 第二軍 1-4, 19, 20分冊 | B4版 | 278余頁 | ¥16,000 | [本体] | ISBN 4-89253-302-5 |
| 第三軍 7-14分冊 | B4版 | 312余頁 | ¥17,000 | [本体] | ISBN 4-89253-303-3 |
| 第四軍 15-17分冊 | B4版 | 184余頁 | ¥12,000 | [本体] | ISBN 4-89253-304-1 |
| 鴨緑江軍及樺太軍
21-23分冊 | B4版 | 172余頁 | ¥10,000 | [本体] | ISBN 4-89253-305-X |
| 海軍：海軍省認可 | B4版 | 274余頁 | ¥16,000 | [本体] | ISBN 4-89253-306-8 |

陸軍は明治37年～38年に出版された1～24分冊本を底本として画像を撮りましたが構成から見て明治39年2月刊行の各軍に分けられた版が利用しやすいと判断しました。海軍編は明治38年12月版を使用。
<https://www.bunsei.co.jp/original/nitiro/rj06/>

◆ [7] 明治三十七八年役 露軍之行動

参謀本部が翻訳したロシア側の日露戦史。
参謀本部第四部編 東京楷行社刊 第1～12巻 明治41年5月～43年8月
A5版 上製本7分冊・分売不可 ISBN 4-89253-307-6 ¥120,000 [本体]
第1分冊：582p+(1～2巻) 第2分冊：539p+(3～5巻) 第3分冊：500p+(6～7巻)
第4分冊：413p+(8巻) 第5分冊：566p+(9～10巻) 第6分冊：613p+(11巻)
第7分冊：411p+(12巻)

| | |
|-------------|------------------------------|
| 第1巻 1-2編 | 開戦前魯国の情況・露国軍並開戦当時の情況 |
| 第2巻 3編 | 韓国及鴨緑江畔の作戦 |
| 第3巻 4-5編 | 金州、南山戦闘・得利寺戦闘 |
| 第4巻 6-7編 | 岫巖及分水嶺戦闘・賽馬集、摩天嶺地方諸戦闘 |
| 第5巻 8-9編 | 大石橋及析木城戦闘・様子嶺、榆樹林子戦闘 |
| 第6巻 10-11編 | 浪子山、寒坡嶺戦闘・沙河鎮附近後衛戦 |
| 第7巻 12編 | 遼陽会戦 |
| 第8巻 13-14編 | 沙河会戦・沙河対陣 |
| 第9巻 15-16編 | 旅順要塞前地の諸戦闘・旅順要塞戦闘 |
| 第10巻 17-18編 | 營口への挺進・黒溝台会戦 |
| 第11巻 19編 | 奉天会戦 |
| 第12巻 20-22編 | 奉天会戦後の情況・講和及撤兵・軍の後方及本国に於ける施設 |

<https://www.bunsei.co.jp/original/nitiro/rj07/>

◆ [8] 日露戦史

民間で出版された戦史中、最も良く纏められた戦史。博文館 1-16集 明治39年刊
B5版 上製本 8冊 写真多数、折込20葉(内15葉はカラー版) 総頁4,080余頁
ISBN 978-4-89253-308-2 ¥150,000 [本体]

日露戦争に関しては、明治期の大出版3社(実業之日本社、富山房、博文館)が各々「征露戦報・征露写真画帖 1-33・1-24輯」「日露戦報・軍国画報 1-35輯」「日露戦争実記・日露写真画報 1-110輯」を開戦期から雑誌形式で出版しました。中でも田山花袋を従軍記者としたり、写真を大量に取り入れたり、企画に優れた博文館のものはベストセラーとなりました。同社の以後の隆盛の基盤がこの時期に磐石になったといわれています。

本来であれば、この3誌と更に近事画報社発行の「戦時画報-近事画報改題1-75輯」を併せて復刻すべきところですが、今回、博文館が「日露戦争実記・日露写真画報1-110輯」を再編集し、明治39年に全16巻で刊行した「日露戦史」を復刻することになりました。写真・地図を豊富に含む優れた資料です。
<https://www.bunsei.co.jp/original/nitiro/rj08/>

◆ [9] 日露陸海軍公報集

日本海軍公報・日本陸軍公報・露国海軍公報・露国陸軍公報・露国公報・日露戦争に関する重要公文書及法規集・旅順雑録・開戦後旅順の内情・各種附録・講和顛末・総補遺。基本的には各所の公報のほか官報を基に機密でない報告を網羅したものです。新橋堂編集部 全5冊 明治37年8月～38年12月刊。
菊版 上製本2冊 ISBN 4-89253-309-2 ¥35,000 [本体]
<https://www.bunsei.co.jp/original/nitiro/rj09/>

■ 『リバウからツシマへ』バルチック艦隊技術将校ポリトウスキーの日記
著者：長村玄 発行所：文生書院／発行者：小沼良成 装丁者：杉村直子
A5版 ボード装製本 カバー付 320頁 ISBN978-4-89253-439-3 ¥2,400 [本体]
<https://www.bunsei.co.jp/original/published-book/ribau/>

■ British Parliamentary Papers <Area Studies> JAPAN 1900-1914/16
英国議会資料：日本 1900-1914/16
Folio版 全7巻 クロス装製本 ISBN 978-4-89253-112-5 ¥240,000 [本体]

1973年に、英国のIrish University Pressは20世紀の大出版企画と賞賛された「19世紀・英国議会報告書：British Parliamentary Papers, 1801-1899」全1,000巻を刊行致しました。その折、出版社は、その企画を高く評価してくれた日本の学術研究者への尊敬の証として、「英国議会報告書・地域研究：British Parliamentary Papers. Area Studies:CHINA and JAPAN, 1800-1900」全52巻(CHINA: 42 volumes. JAPAN: 10 volumes)を刊行しました。

19世紀のイギリスが極東・アジアへ政治介入と商業の進出を企て、議会自ら当地への調査に乗り出し、その規模と資力によって得た報告書のうち、中国と日本に関する資料を編纂して復刻したものです。政治・経済・社会・風俗・産業等についての報告やイギリスが両国に与えた西欧の思想と文化の影響、更に関係・通商等に関するおびただしい資料が収録されています。

この度の、国立民族学博物館・地域研究企画交流センター編による「JAPAN 1900-1914/16」は、同博物館が所蔵する英国議会報告書のオリジナル資料により、日英同盟の締結、日露戦争、第一次世界大戦にいたる激動の時代の、我が国がおかれた状況を検証すると同時にIrish University Pressの資料を補完するものとして極めて重要な資料集と申せましょう。

<https://www.bunsei.co.jp/original/reprint/bppjapan/>

◆ 新着古書

■ 明治三十七・八年戦役陸軍政史
陸軍省編纂 復刻版 湘南堂書店
A5版 昭和58.7刊 全10巻 大江志乃夫著【解説】付 60,000円(税別)

【内容明細】 付図・付表多数

第1巻 : 総説・開戦前 377p
第2巻 : 開戦後 567p 付表九図 (21枚)
第3巻 : 開戦後=兵器 588p
第4巻 : 開戦後=運輸及通信 499p
第5巻 : 開戦後=要塞及築城・人事・恩賞及刑罰 622p 旅順要塞整理完結報告 含
第6巻 : 開戦後=会計及経理・給与・建築 971p
第7巻 : 開戦後=衛生・皇室の慈仁・国民ノ後援及外人ノ同情・他 648p
第8巻 : 開戦後=外国及占領地ニ関スル事項・捕虜・雑件 983p
第9巻 : 平和克復及凱旋・復員及復旧整理 675p
第10巻 : 平時取扱ニ関スル業務・戦役間ノ業務ニ対スル意見 562p
解説 : 64p

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/rikuguns/>

■ フローレンス・ナイチンゲール —レコード・葉書・ディスク—
Florence Nightingale Collection (Record・Post Card・2 Discs)
1:Record. "Florence Nightingale. An Episode of the Crimea."
British Empire Cancer Campaign. Edison Bell Record.

19th Century Celebrity Series. No.1. 25cm.
With detailed explanation "Florence Nightingale.
The Cylinder Recording."
2:Post Card. Portrait of Florence Nightingale. Black and White. 9x14cm.
3:2 Discs. VOICES OF HISTORY.
Historic recordings from the British Library Sound Archives.

Florence Nightingale. The Cylinder Recording
ナイチンゲール:ろう管に録音された音声を収録したSPレコードの解説
[以下は大英図書館音声資料部公報Playback 33号に掲載された記事の抜粋です]

現代において、チャリティー・レコードというのはあまり世間の注目を集める慈善行為とはいえなくなりましたが、1877年にトーマス A. エジソンがろう管式蓄音機を発明してからさほど経たぬ1890年の7月、このろう管蓄音機を使ってチャリティーを行おうとした時は大いに耳目を引いたに違いありません。

エジソン商会はその後社名変更や合併などを経て、更に別の人の手に渡りました。1935年に新会社代表Howard Flynnは、在庫品の中から発見されたナイチンゲールの音声が収録されたろう管をダビングして78回転SPレコードを製作し「19th Century Celebrity Series」というシリーズの1番目として販売しようと試みました。残念ながらこのレコードはあまり売れ行きが芳しくなく、シリーズとして他のレコードが販売されたかどうか不明です。1938年にはその新会社はついに破産してしまいました。今回ご紹介するこの商品は散逸を免れた数少ないレコードの1枚です。
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-11/nightingale/>

■ マリー・ストープス コレクション Marie Stopes [1880-1958]
自筆書簡・献呈本・旧蔵書（署名入り・蔵書票付き）・初版本・改訂版・翻訳本・翻訳本改訂版・クリスマスカード・ストープス研究書・伝記 141タイトル

マリー・ストープス Marie Stopes (1880-1958) は20世紀に活躍した最も重要な女性の一人と言える。『結婚愛』 ("Married Love":1918年) を著し、現在では一般に普及した避妊の権利を推進、バース・コントロールのクリニックを開設するなど、イギリスで最初の性に関するカウンセラーであった。一方でスコットランド人植物学者としても著名で、研究のために日本を訪れており北海道での植物探索調査、東京帝国大学での講義や小石川植物園に化石研究の施設を設置するなどした。さらに帰国後の1912年『日本の古典劇・能』 ("Plays of Old Japan (The NO)") をロンドンで出版し、西洋への日本の紹介者としても足跡を残している。避けられる事の多かったテーマに正面から対峙した著作『結婚愛』は実に28度も版を重ね、『賢明な親』 ("Wise Parenthood":1918年) とともに、13の言語に翻訳され、100万部を売り上げた。日本でも『結婚愛』は矢口達訳で刊行されたが、大正十三年に発禁処分、多くの伏字を施した改訂再版となったが、しかし当時の大ベストセラーとなった。
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-11/mariestopes/>

◆ イベント・学会情報

■ 新三木会：[第109回講演会]『平成から見る昭和史』

平成、令和と世は変わっても「昭和」は終らず。日本現代史の座標軸は常に「あの戦争」にある。現在74歳以上の戦前生まれは、推定、18百万人、全人口の14%いるが後々まで戦争の不幸な影響を受け続けた人々はまだ少なくない。戦後の復活と高度成長を経て、昭和は63年で幕を閉じ、そして早々に比較的平穏な平成の30年は過ぎた。この平穏の中で、我々は昭和の残滓、遺物をどう評価するのか、歴史家と共に回顧してみたい。

【日時】 2019年8月15日(木) 13:00-
【場所】 如水会館 於 2F スターホール
【演題】 『平成から見る昭和史』
【講師】 保阪正康 氏 歴史研究家(日本近現代) ノンフィクション作家
【申込先】 shinsanmokukai@gmail.com 会費2000円 夫人1000円 学生無料
フルネーム・卒年・所属(例:一般・紹介者名) ご明記ください
* 一般の方でも如水会員の紹介により一般会員として登録し聴講できます

◆ 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い

～ Intelligence購読会員にご登録ください～

会費は年間3000円です（会員資格はお振込確認から1年）。ご登録いただけますと以下特典をご利用いただけます。

【『Intelligence』19号期分 購読会員特典】

- (1) 『Intelligence』最新号（通常販売定価¥3,240）を、送料弊社負担でお送りいたします。※海外の場合は実費
- (2) 『Intelligence』バックナンバーを全号一割引でお買い上げいただけます（弊社に直接ご注文いただいた場合・私費でご購入の場合は送料無料）。
- (3) 会員専用ホームページで研究会のレジュメを閲覧いただけます。
- (4) Intelligence誌関係テーマの研究者によるブログを会員に限定で公開しております（月に一回程度の更新。タイトルは下記ご覧ください）。
- (5) 20世紀メディア研究所より、研究会の概要、新刊書など、研究の最新情報を満載したニューズレターをお送りいたします（毎月1回）
- (6) 20世紀メディア研究所主催の研究会でご発表、または『Intelligence』に論文をご投稿いただくには会員登録が必要です。

● 詳細は <https://www.bunsei.co.jp/intelligence-koudoku/mem/>

● 今までの開催研究会一覧

<https://www.bunsei.co.jp/intelligence-koudoku/mem/#kaiitiran>

購読会員特典：専用ページにて各研究会報告の発表風景閲覧、レジュメのダウンロードが可能です。

◆ 【文生書院 古書目録】 2019年「街頭紙芝居・教育紙芝居・絵本・双六・教育」

2019年4月、最新古書目録が発行されましたのでご案内申し上げます。是非ご一読の上、ご用命をお待ちしております。

PDF版：以下よりダウンロードいただけます
<https://www.bunsei.co.jp/moku/201904/>

- | | |
|-------------|---------------------|
| ★ [1-28] | 特集：街頭紙芝居（40組（108点）） |
| ★ [29-48] | 教育紙芝居（184点） |
| ★ [49-67] | 絵本（230点） |
| ★ [68-86] | 双六・カルタ・千代紙（47点） |
| ★ [87-91] | 漫画・附録（32点） |
| ★ [92-104] | 教育（240点） |
| ★ [105-121] | 附録：戦後紙芝居（219点） |

【古書目録 バックナンバー】

2018年「中国・満州・朝鮮・台湾・樺太・南洋」

<https://www.bunsei.co.jp/moku/moku201809/>

2017年「明治・大正・昭和 日本の戦争」

<https://www.bunsei.co.jp/moku/moku201711/>

◆ 文生書院 【新刊情報】

■ 刊行物

富岡永洗口絵集 [19.05]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/eisen/>

Intelligence インテリジェンス 19号 [19.03]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/int19/>

宗教改革と大航海時代におけるキリスト教共同体 [17.09]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/oda1/>

朝日コレクション 明治・大正口絵作品集 DVD [17.03]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/kuchie/>

■ 復刻版

大陸画刊 第二期 [19.05]

<https://www.bunsei.co.jp/original/reprint/tairikugakan/>
初期在北米日本人の記録 第四期 第九回配本 [19.01]
https://www.bunsei.co.jp/original/zaih/ejna/?_sin
キネマ旬報・再建号 第2回 配本 [18.11]
<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/kinemaoccup/>

■ 委託品

『新青年』趣味 19号 特集：翻訳・翻案 浜尾四郎 [19.5]
<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/shinnseinenn-syumi/>
戦後教育史研究 32号 [19.03]
<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/senkyouusi/>
日本学研究叢書 29号 伊沢修二と台湾 [18.11]
<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku/#29meisai>
科学技術史 13号 [17.02]
<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/kagaku/>

◆【古書の買い取りを致しています】

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えてください。検討後、段取り等々ご案内いたします。弊社では常時ご相談をお待ちしております。もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。

『公共図書館様・大学図書館様』
重複で所蔵されているご蔵書について、ご整理をお考えになられているようでしたらご相談ご一報ください。

詳しくはこちら
<https://www.bunsei.co.jp/purchase>

-
- ・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
 - ・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
 - ・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。

文生書院のホームページ
<https://www.bunsei.co.jp/>
本郷村だより：文生書院のブログ
<https://blog.bunsei.co.jp/>
文生書院 Facebook
<https://www.facebook.com/bunseishoin>
文生書院 Twitter
<https://twitter.com/bunseikokubo/lists/bunsei>

文生だより（文生書院メールマガジン）

毎月10日/25日発行

第百八十七号
2019年7月25日

-
- ◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。
 - ◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。

◇ 目次

1. 新着古書
 - 民俗台湾
 - 光風
 - 占領期雑誌資料大系
 - ヨーロッパ諸国大学史コレクション [洋書] 70タイトル
2. イベント・学会情報
 - ◇ 昭和館：開館20周年記念昭和館特別企画展

- 「受け継がれる想い～資料に見る戦中・戦後の暮らし～」
- ◇ しょうけい館：夏の企画展
「病院船～戦傷病者を還送した船～」
 - ◇ 横浜開港資料館：令和元年度第2回企画展示（横浜開港160周年記念）
「開港前後の横浜 村ひとが見た1858～1860」
 - ◇ 神奈川大学非文字資料研究センター
「帝国日本の残影 海外神社跡地写真展」
3. インテリジェンス「Intelligence」【購読会員】へのお誘い
 4. 【文生書院 古書目録】2019年「街頭紙芝居・教育紙芝居・絵本・双六・教育」
 5. 文生書院 【近刊情報】 新刊／復刻／販売委託品・刊行予定
 6. 【古書の買い取りを致しています】

～ Facebookで最新情報を発信しています。是非ご覧ください ～
<https://www.facebook.com/bunseishoin>

◆ 新着古書

■ 民俗台湾

-南方習俗の研究と紹介-

第2巻4号～第4巻7号の内13冊（第2巻4号, 第3巻2・8～12号, 第4巻1～4・6・7号）

昭17～19 東都書籍台北支店 250,000円（税別）

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-10/formosa-3/>

■ 光風

第1号～第4年2号（12冊）

黒田清輝、久米桂一郎、藤島武二、岡田三郎助、青木繁、和田英作／他

明治38～41 白馬会編集部 木版などの図版多数有 400,000円（税別）

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-10/sirouma/>

■ 占領期雑誌資料大系

全10巻（大衆文化編5冊・文学編5冊）『月報つき』

平20～平22 岩波書店 40,000円（税別）

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hide-502/>

■ ヨーロッパ諸国大学史コレクション [洋書] 70タイトル

A Small Collection of Histories of European Universities

A collection of 70 titles

Austria, Belgium, Denmark, Estonia, France, Germany, Hungary, Italy,
Lithuania, Netherlands, Poland, Portugal, Sweden, Switzerland

BASEL: MUSIC CONSERVATORY, UNIVERSITY OF BASEL

BERLIN: HUMBOLDT UNIVERSITY

BONN: UNIVERSITY OF BONN

BRUSSELS: FREE UNIVERSITY OF BRUSSELS, UNIVERSITY OF BRUSSELS

COLOGNE: UNIVERSITY OF COLOGNE

COPENHAGEN: DANISH CONSERVATORY OF MUSIC, UNIVERSITY OF COPENHAGEN

CRACOW: UNIVERSITY OF CRACOW

DELFT: TECHNOLOGICAL INSTITUTE

FREIBURG IM BREISGAU: UNIVERSITY OF FREIBURG etc...

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-11/eurouniv/>

ホームページにコレクション全体画像を掲載。

◆ イベント・学会情報

■ 昭和館：開館20周年記念昭和館特別企画展

「受け継がれる想い～資料に見る戦中・戦後の暮らし～」

- 【主催】 昭和館（厚生労働省委託事業）
- 【後援】 千代田区・千代田区教育委員会
- 【会期】 令和元年7月20日（土）～9月8日（日）
- 【会場】 昭和館3階 特別企画展会場
- 【入場料】 特別企画展は無料（常設展示室は高校生以上有料）
- 【開館時間】 10：00～17：30
- 【休館日】 毎週月曜日

【展示構成】

プロローグ 昭和館の資料収集について

平成6年(1994)に昭和館の設立準備室が設置されました。各都道府県の遺族会や全国老人クラブ連合会などを通して、戦中・戦後の暮らしに関わる、約4千点の資料が寄贈され、11年3月に昭和館は開館しました。

戦中・戦後の国民生活上の労苦を後世に伝えるため、昭和10年(1935)頃から30年代の資料を中心に、広く寄贈を呼びかけ資料収集を図ってきました。身近な日用品や書類などが貴重な資料であることが展示を通して周知されるようになり、資料寄贈も年々増え、現在約6万点の資料を収蔵しています。

資料受入の際には、寄贈者から使用していた時期や使用方法、資料にまつわるエピソード等をうかがい、思い出ともに寄贈を受け入れています。これまで自分で大切に保管してきたものを、しかるべき場所に収めたいということで、昭和館に来られる方も多くいらっしゃいます。しかし、近年、体験者本人からの寄贈は少なくなり、子や孫の世代からの寄贈が増加しています。

常設展示室では、年に2回の資料交換を行い、できるだけ多くの方々の資料を展示し、また特別企画展や巡回特別企画展を通して公開しています。

第一部 資料が語る人々の暮らし

- 1, 家族の物語 (1)昭和の家族 (2)家業
- 2, 学校の物語 (1)戦中・戦後の学校 (2)学童集団疎開 (3)学徒勤労動員

第二部 コレクション紹介

- 1, 遊び 2, 兵事行政資料 3, 代用品 4, 伝単 5, 罹災証明書
- 6, 引揚証明書 7, 戦後検閲関係資料 8, オキュパイド ジャパン

エピローグ 次世代に伝えるために

元号も代わり、昭和時代がさらに遠くなりました。昭和を生き抜いた人々が次々と鬼籍に入る時代を迎え、それによって資料が散逸するなか、昭和館の資料収集事業は戦中・戦後の暮らしを伝えるために、ますます重要性が増しています。

また、次世代に昭和の暮らしを伝えるために、昭和館では昭和を生き抜いた人々による証言映像(オーラルヒストリー)の製作や、戦後生まれの若い世代を対象にした語り部育成事業なども実施しています。

【イベント】

- (1) 映画上映会
月光原国民学校(現・目黒区立月光原小学校)の学童集団疎開生活をえがいた映画「みんなわが子」(上映時間93分)を上映します。
- (2) 展示解説 担当者による展示解説を行います。
- (3) クイズラリー

【同時開催】 開館20周年記念展示「昭和館20年の足跡」

特別企画展、写真展、企画展のチラシを一堂に展示、この20年を振り返ります。

期日：7月20日(土)～9月8日(日)

時間：10時～17時

場所：2階広場

【詳細はこちら】 <https://www.showakan.go.jp/events/kikakuten/index.html>

■ しょうけい館：夏の企画展

「病院船～戦傷病者を還送した船～」

病院船は、戦時において発生する傷病者または海難者を国籍に関係なく救助、治療することを目的とした船舶でした。

日本では、初の対外戦争となった日清戦争以降、有事に際して陸海軍が民間商船を徴用し、整備・運用してきました。日中戦争からアジア・太平洋戦争期に至ると、病院船は中国大陸から太平洋諸地域に行動範囲を広げ、傷病兵の搬送、医薬品の輸送、派遣先での防疫などさまざまな任務に従事しました。終戦後、残された病院船は復員船として活動し、多くの在外邦人の復員輸送に貢献したのです。

本展では、資料をもとに病院船の活動の実態を紹介するとともに、病院船で搬送された戦傷病者にまつわる資料、証言をもとに病院船とはどのような存在であったのかについて考えます。

【会期】 令和元(2019)年7月17日(水)～9月8日(日)

【会場】 しょうけい館1階 企画展示室

【入場料】 無料

【開館時間】 10:00～17:30(入館は17:00まで)
【休館日】 毎週月曜・8月13日(8月12日(月)は開館)

【関連イベント】

- フロアレクチャー：学芸員が企画展の展示解説をします。
日時：7月28日(日)、8月4日(日)、8月25日(日) 14:00～14:30
- 証言映像上映：病院船に乗船した戦傷病者やそのご家族の証言を上映します。
日時：会期中毎日 10:00～17:00

【詳細はこちら】 <http://www.shokeikan.go.jp/kikaku/kikaku.html>

■ 横浜開港資料館：令和元年度 第2回企画展示 横浜開港160周年記念
「開港前後の横浜 村びとが見た1858～1860」

今からちょうど160年前のこと。江戸幕府は、横浜村という海に面した村を開発して町と波止場をつくり、外国人と貿易をはじめました。村に住んでいた「和兵衛」と「おはま」は、開港前後(おおよそ1858～1860年)の横浜の移り変わりをつぶさに見聞します。ふたりはいったいどんな光景を見たのでしょうか？ 当館が保管する浮世絵、地図、古文書のほか、新たに見出された歴史資料もまじえながら、ふたりの視点から横浜開港をわかりやすく紹介します。

* 「和兵衛」「おはま」は架空の人物です。

【会期】 2019年7月20日(土)～2019年10月27日(日)

◎ 展示資料

- (1) 横浜の開港場を描いた手書きの地図 「横浜麓絵図」 万延元年
- (2) 横浜に出店した商人のリスト 「探鑿録」 安政6
- (3) 開港直後の横浜を描いた肉筆画
- (4) 開港前後の横浜を後年描いた地図 八木彩霞画 大正期

◎ 展示の内容

開港前の横浜村って？／ハリスの交渉と戦争／条約、結ばれる／新しいお奉行さま／波止場の工事／開港／日本の商人／外国人がやってくる／横浜と馬と戦争／攘夷のはじまり

【関連イベント】

- (1) 講演会「近代外交事始めー開港前後の幕府と欧米外交官たち」
- (2) 関連講座 (1) 「開港前後の横浜って？」
- (3) 展示案内

【詳細はこちら】 <http://www.kaikou.city.yokohama.jp/news/index.html>

■ 神奈川大学非文字資料研究センター
「「帝国日本」の残影 海外神社跡地写真展」

【開催趣旨】

非文字資料研究センターでは、2008年から共同プロジェクト「海外神社跡地から見た景観の持続と変容」を立ち上げ、現地調査などを行ってきた。撮影は写真家の稲宮康人氏(当センターの研究メンバー)が担ってきた。これまで調査撮影した場所はおおよそ200社にもなり、中国、台湾、香港、韓国、北朝鮮、ロシア、パラオ、サイパン、ミクロネシア、フィリピン、インドネシア、タイ、シンガポールの13の国と地域にわたっている。これは大日本帝国が勢力圏とした地域をほぼカバーするものである。

戦前の日本人はあらゆる土地に神社を建てていた。旧植民地であった台湾や朝鮮半島だけでなく、傀儡国家満州国や、委任統治領の南洋諸島、占領地の中国・東南アジアにも神社が建てられた。日本人行くとところ神社あり、といわれたほどである。海外神社の総数は2000社とも言われているが、その正確な数はわかっておらず、全貌は全く不明である。今回、稲宮康人氏が撮影した写真と関係資料を展示することで、海外神社という存在を広く世に知らせ、戦前の日本人について考え直す契機にしたいと考えている。

【期間】 2019年7月31日(水)～8月4日(日)

【開場時間】 10:30～17:30

【会場】 横浜市民ギャラリー 1階展示室

〒220-0031 横浜市西区宮崎町26-1 TEL. 045-315-2828

【関連イベント】

- ギャラリートーク 8月3日（土）14：00～
- 展示解説 8月4日（日）14：00～

【詳細はこちら】 <http://himoji.kanagawa-u.ac.jp/news/index.html#p-802>

◆ 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い

～ Intelligence購読会員にご登録ください ～

会費は年間3000円です（会員資格はお振込確認から1年）。ご登録いただけますと以下特典をご利用いただけます。

【『Intelligence』19号期分 購読会員特典】

- (1) 『Intelligence』最新号（通常販売定価¥3,240）を、送料弊社負担でお送りいたします。※海外の場合は実費
- (2) 『Intelligence』バックナンバーを全号一割引でお買い上げいただけます（弊社に直接ご注文いただいた場合・私費でご購入の場合は送料無料）。
- (3) 会員専用ホームページで研究会のレジュメを閲覧いただけます。
- (4) Intelligence誌関係テーマの研究者によるブログを会員に限定で公開しております（月に一回程度の更新。タイトルは下記ご覧ください）。
- (5) 20世紀メディア研究所より、研究会の概要、新刊書など、研究の最新情報を満載したニューズレターをお送りいたします（毎月1回）
- (6) 20世紀メディア研究所主催の研究会でご発表、または『Intelligence』に論文をご投稿いただくには会員登録が必要です。

● 詳細は <https://www.bunsei.co.jp/intelligence-koudoku/mem/>

● 今までの開催研究会一覧

<https://www.bunsei.co.jp/intelligence-koudoku/mem/#kaiitiran>

購読会員特典：専用ページにて各研究会報告の発表風景閲覧、レジュメのダウンロードが可能です。

◆ 【文生書院 古書目録】 2019年「街頭紙芝居・教育紙芝居・絵本・双六・教育」

2019年4月、最新古書目録が発行されましたのでご案内申し上げます。是非ご一読の上、ご用命をお待ちしております。

PDF版：以下よりダウンロードいただけます
<https://www.bunsei.co.jp/moku/201904/>

- ★ [1-28] 特集：街頭紙芝居（40組（108点））
- ★ [29-48] 教育紙芝居（184点）
- ★ [49-67] 絵本（230点）
- ★ [68-86] 双六・カルタ・千代紙（47点）
- ★ [87-91] 漫画・附録（32点）
- ★ [92-104] 教育（240点）
- ★ [105-121] 附録：戦後紙芝居（219点）

【古書目録 バックナンバー】

2018年「中国・満州・朝鮮・台湾・樺太・南洋」

<https://www.bunsei.co.jp/moku/moku201809/>

2017年「明治・大正・昭和 日本の戦争」

<https://www.bunsei.co.jp/moku/moku201711/>

◆ 文生書院 【新刊情報】

■ 刊行物

富岡永洗口絵集 [19.05]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/eisen/>

Intelligence インテリジェンス 19号 [19.03]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/int19/>

宗教改革と大航海時代におけるキリスト教共同体 [17.09]

朝日コレクション <https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/oda1/> 明治・大正口絵作品集 DVD [17.03]
<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/kuchie/>

■ 復刻版

大陸画刊 第二期 [19.05]

<https://www.bunsei.co.jp/original/reprint/tairikugakan/>
初期在北米日本人の記録 第四期 第九回配本 [19.01]

https://www.bunsei.co.jp/original/zaih/ejna/?_sin
キネマ旬報・再建号 第2回 配本 [18.11]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/kinemaoccup/>

■ 委託品

『新青年』趣味 19号 特集：翻訳・翻案 浜尾四郎 [19.5]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/shinnseinenn-syumi/>
戦後教育史研究 32号 [19.03]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/senkyousi/>
日本学研究叢書 29号 伊沢修二と台湾 [18.11]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku/#29meisai>
科学技術史 13号 [17.02]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/kagaku/>

◆【古書の買い取りを致しています】

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えてください。検討後、段取り等々ご案内いたします。弊社では常時ご相談をお待ちしております。もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。

『公共図書館様・大学図書館様』

重複で所蔵されているご蔵書について、ご整理をお考えになられているようでしたらご相談ご一報ください。

詳しくはこちら

<https://www.bunsei.co.jp/purchase>

-
- ・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
 - ・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
 - ・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。

文生書院のホームページ

<https://www.bunsei.co.jp/>

本郷村だより:文生書院のブログ

<https://blog.bunsei.co.jp/>

文生書院 Facebook

<https://www.facebook.com/bunseishoin>

文生書院 Twitter

<https://twitter.com/bunseikokubo/lists/bunsei>

文生だより（文生書院メールマガジン）

毎月10日/25日発行

第百八十六号
2019年7月10日

-
- ◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。
 - ◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。

◇ 目次

1. 販売代理店物（データベース）

Apabi 中国新聞データベース：コア・タイトルセレクション

2. 新着古書
 - 鶴屋南北全集
 - 新輯内田百間全集
 - 浄土真宗現代法話大系
 - 曹洞宗布教選書
 - 敦煌書法叢刊
 - FRUS 米国・國務省【外交関連文書】1861年-1964/68年
 - 近現代におけるインテリジェンス・コレクション 441タイトル
3. イベント・学会情報
 - ◇ 昭和館：第72回資料公開コーナー「歌詞カードにみる戦後歌謡」
 - ◇ NPO法人インテリジェンス研究所：第28回諜報研究会
 - ◇ 20世紀メディア研究所：第129回研究会のご案内
4. インテリジェンス「Intelligence」【購読会員】へのお誘い
 - ～購読会員専用ブログ更新～
 - 第32回 鴨志田浩「民衆の図書館」を守り伝えるために一大宅壮一文庫の試み
5. 【文生書院 古書目録】2019年「街頭紙芝居・教育紙芝居・絵本・双六・教育」
6. 文生書院【近刊情報】新刊／復刻／販売委託品・刊行予定
7. 【古書の買い取りを致しています】

～ Facebookで最新情報を発信しています。是非ご覧ください ～
<https://www.facebook.com/bunseishoin>

◆ 販売代理店物（データベース）

【 Apabi 中国新聞データベース：コア・タイトルセレクション 】

中国新聞データベースはApabi Technology Limitedが中国の主要新聞社と協力して開発した全文データベースシステムです。記事の全文検索と、オンライン新聞のオリジナル画像の閲覧を統合する、中国初のデータベースです。Apabiでは現在400以上の新聞が既にオンライン化されています。本セレクションでは、厳選した50の重要新聞から、さらに10タイトルを選択してご契約可能です。日本でも知名度の高い中国共産党系新聞から、重要な地方新聞、経済・科学技術・文化などにテーマを絞った専門紙など、ご必要に応じて自由にご選択ください。

~~~~ ~~~~~ ~~~~~ ~~~~~

【重要新聞50タイトルから10タイトルを選択してご契約いただけます】

|                        |                |
|------------------------|----------------|
| カレント購読：購読開始時期から現在までの紙面 | 年間購読料金 \$5,330 |
| アーカイブ購読：収録開始年から現在までの紙面 | 年間購読料金 \$8,270 |

- ※ 年間購読料金：お支払は円にて承ります。前月の平均為替レートを基に換算した円価に手数料・消費税を加えて算出します。
- ※ 基本的に1機関1サイト（一部条件により例外有ご相談ください）。
- ※ IPアドレス認証。同時アクセス数無制限。VPNによるリモートアクセス可能。
- ※ 利用統計データ取得可能。一ヶ月間の無料トライアルご利用可能。

詳細はこちらご覧ください <https://www.bunsei.co.jp/itemlist/database/apabi/>

##### 【重要新聞 50タイトル・リスト】

人民日報海外版、環球時報、解放軍報、中國青年報、農民日報、經濟日報、新華每日電訊、科技日報、南方周末、第一財經日報、羊城晚報、21世紀經濟報道、解放日報、文匯報、新民晚報、中國文物報、中國證券報、中國教育報、中國婦女報、中國經營報、中國旅遊報、中國民族報、中國文化報、中國醫藥報、證券日報、證券時報、北京青年報、新京報、新華日報、北京日報、福建日報、廣西日報、廣州日報、海南日報、杭州日報、河北日報、河南日報、黑龍江日報、呼和浩特日報、湖南日報、江西日報、內蒙古日報、山西日報、沈陽日報、天津日報、西藏日報、雲南日報、長春日報、長江日報、浙江日報（以上50紙）

中国新聞データベースの検索プラットフォームは、新聞、ニュース、画像などの条件による強力な検索機能を提供し、検索結果のソート、フィルタリングなどをサポートします。また、出版地や時期に絞った検索も可能です。検索結果は軽快にテキスト形式にて参照できます。また紙面イメージがあわせて表示され、記事部分をクリックすると、該当の記事が表示されます。加えて高精細なイメージ画像もダウンロードが可能です。

---

◆ 新着古書

■ 鶴屋南北全集

全12巻 三一書房 昭46～昭52 【函少ヤケ 函小口少イタミ】 20,000円（税別）  
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hidden-492/>

■ 新輯内田百間全集

全33巻 福武書店 昭61～平元 【少シミ】 70,000円（税別）  
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hidden-490/>

■ 浄土真宗現代法話大系

全26巻 同朋舎 昭61～昭62 【第7巻少ライン 函スレ】 45,000円（税別）  
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hidden-501/>

■ 曹洞宗布教選書

全22巻 同朋舎 昭58～昭59 【少シミ】 60,000円（税別）  
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hidden-500/>

■ 敦煌書法叢刊

全29巻 二玄社 昭58～昭61 【函ヤケ 少スレ】 140,000円（税別）  
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hidden-498/>

■ FRUS 米国・国務省【外交関連文書】1861年－1964／68年

U. S. Department of State. Foreign Relations of the United States.  
Covering Years 1861-1964/68, Vol. 34  
with General Index 1861-1918 and 1939/45.  
In 425 volumes and 12 microfiche supplements in Portfolio.  
Total volumes published to date. 437 volumes.  
Washington, D. C., 1861-2001  
All bound. (including few volumes in reprint edition.)

FRUSは米国国務省が編纂している外交関連文書です。米国情報公開法に従い、作成後30年が経過した外交文書は原則的に公開されることになっています。米国の外交政策が世界中において影響力を持つことに加え、史料が極めて多く、かつ体系的に整理されているため、米国だけではなく、あらゆる国の外交史を研究する上で必須となる資料です。

たとえば、中国研究においても、共産党の国際環境を知る上で、米国政府の政策的意図や米中関係の展開を分析するための重要な一次資料となるでしょう。

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-11/frus/>

ホームページに書影、詳細情報を掲載。

■ 近現代におけるインテリジェンス・コレクション 441タイトル

A Collection of the Books on Intelligence  
in Modern and Contemporary Times 441 titles

優れた外交官として名高い Alexander Cadogan卿は情報機関について「外交史のなかの失われた次元」といったことがあります。卿のいう通り、20世紀の国際関係史のなかでもこれほど誤解されている事柄はないでしょう。

長い間、アカデミックな研究者は情報機関の役割を無視するか、全く重要ではないものとして扱うことがほとんどでした。作家やジャーナリストは、その反対にしばしば情報機関をセンセーショナルに取り上げ、アカデミックな研究者はそのことにより、更に情報機関に真剣に扱うことをためらうようになっていたのです。

20世紀最後の四半世紀になって、情報戦のなかで幅広く活動していた3つの大国から、信頼に足る研究書が出てくるようになりました。その大国とは英米、旧ソ連邦です。このコレクションの主要な部分を占める当時の研究書により、政治史や国際関係史における情報機関の役割について私たちは理解を改めることになりました。

～Professor Christopher Andrew ケンブリッジ大学教授（現代史）

このコレクションは英国外務省旧蔵のものなど、絶版本や稀覯本を数点含み、また現在進められている研究の主要な部分を押さえた非常に貴重なコレクションです。

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-11/intellimodern/>

ホームページに詳細解説・全点リストを掲載。

---

◆ イベント・学会情報

■ 昭和館：第72回資料公開コーナー「歌詞カードにみる戦後歌謡」

皆さんは終戦後、最初に製作・発売された歌謡曲をご存じですか。昭和20年（1945）10月に公開された映画『そよかぜ』の挿入歌として大ヒットをした「リンゴの唄」です。並木路子の明るい歌声は、苦境の日々を送っていた人びとに希望を与えました。

あらゆる物資が不足していた終戦直後、レコード盤や蓄音機を手に入れることは容易ではなく、空襲情報を聞くために普及していたラジオから流れる音楽や映画の挿入歌がヒット曲の誕生に大きな役割を果たしていました。

当時のレコード産業は、戦時下での機械の供出や空襲による工場の被害などにより、厳しい状況に置かれていましたが、日蓄工業（現：日本コロムビア）は、終戦から2か月後にはSPレコードと蓄音機の生産を再開します。

少しずつSPレコードの生産は回復し、歌謡曲の生産が中心となる中、歌手の肖像写真の入った歌詞カードが花を添えました。

今回は、昭和館が所蔵する戦後歌謡の歌詞カードを中心にをご紹介します。今年は美空ひばりの没後30年にもあたります。デザイン・仕様もさまざまな歌詞カードを当時の音源とともに楽しみください。

【日時】令和元年7月2日（火）～9月23日（月）

【会場】昭和館1階ロビー

【詳細はこちら】 <https://www.showakan.go.jp/floor/1f/shiryo/index.html>

---

■ NPO法人インテリジェンス研究所： 第28回諜報研究会  
（早稲田大学20世紀メディア研究所と共催）

【日時】2019年7月13日（土）14:00～

【場所】早稲田大学早稲田キャンパス 3号館4階405教室

【研究会参加費】500円

【懇親会代】1,000円（希望者のみ）

【お申込み方法】

お名前と懇親会参加希望の有無を明記の上、[npointelligence@gmail.com](mailto:npointelligence@gmail.com)まで、7月10日（水）までにご連絡下さい。

(1) 14:00～15:00 川崎賢子（立教大学特任教授）

「『もう一人の彼女 李香蘭/山口淑子/シャーリー・ヤマグチ』

（岩波書店）執筆の動機と今後の課題」

日中戦争から冷戦期にかけて、旧満州国・上海租界・GHQ占領下の日本・ハリウッド・香港で活躍した国際派女優の軌跡と、彼女と交錯した情報戦のキーパーソンについて今何がどこまで明らかになったのか、次の課題は何かなど、報告させていただきます。

司会：御代川貴久夫（インテリジェンス研究所理事、一橋大学名誉教授）

(2) 15:15～16:45 牧久（ジャーナリスト、元日経記者）

「インテリジェンス的観点から見た平成JR裏面史」

日本経済新聞社の国鉄担当記者であった講師は、2013年の『不屈の青春』（十河信二）、2017年の『昭和解体』（講談社刊、国鉄分割・民営化）そして本年4月の『暴君』（小学館刊、新左翼支配のJR秘史）の秀逸の3部作を刊行。今回は、『暴君』著作の背景を解説する。中曽根首相の一大演出「JR誕生」に關与する「鬼の動労」組合長の韜晦の戦術から労働貴族に変身する、大組織の労使関係に絡むインテリジェンス的ドラマである。

司会：則松久夫（インテリジェンス研究所副理事長）

◎ NPO法人インテリジェンス研究所 ホームページ <http://npointelligence.com/>

---

■ 20世紀メディア研究所： 第129回研究会のご案内

【日時】7月20日（土曜日）午後2時30分～5時30分

【場所】早稲田大学 早稲田キャンパス3号館809教室

こちらにてご確認ください <http://www.waseda.jp/pr-j-m20th/>

発表者： テーマ

・五味渕典嗣（早稲田大学教育・総合科学学術院）

「プロパガンダとメロドラマー久米正雄『白蘭の歌』と満洲の表象」

・鈴木貴宇（東邦大学理学部教養科人文科学教室准教授）

「『サラリーマン』の文化史：

近現代日本社会における安定への欲望をめぐる考察」

・Elsa Gonay (PhD Candidate,  
Department of East Asian Studies, Geneva University (Switzerland))  
「The Konoe Affair: Former Prime Minister Konoe Fumimaro and the press,  
September-December 1945」

研究会には、どなたでもご参加頂けます。参加費は無料です。事前の申し込みも必要ありません。皆さまのご来会をお待ち申しあげております。

◎ 20世紀メディア研究所 ホームページ <http://www.waseda.jp/prj-m20th/>

---

◆ 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い

---

～ Intelligence購読会員にご登録ください ～

会費は年間3000円です（会員資格はお振込確認から1年）。ご登録いただけますと以下特典をご利用いただけます。

【『Intelligence』19号期分 購読会員特典】

- (1) 『Intelligence』最新号（通常販売定価¥3,240）を、送料弊社負担でお送りいたします。※海外の場合は実費
- (2) 『Intelligence』バックナンバーを全号一割引でお買い上げいただけます（弊社に直接ご注文いただいた場合・私費でご購入の場合は送料無料）。
- (3) 会員専用ホームページで研究会のレジュメを閲覧いただけます。
- (4) Intelligence誌関係テーマの研究者によるブログを会員に限定で公開しております（月に一回程度の更新。タイトルは下記ご覧ください）。
- (5) 20世紀メディア研究所より、研究会の概要、新刊書など、研究の最新情報を満載したニューズレターをお送りいたします（毎月1回）
- (6) 20世紀メディア研究所主催の研究会でご発表、または『Intelligence』に論文をご投稿いただくには会員登録が必要です。

● 詳細は <https://www.bunsei.co.jp/intelligence-koudoku/mem/>

● 今までの開催研究会一覧

<https://www.bunsei.co.jp/intelligence-koudoku/mem/#kaiitiran>

購読会員特典：専用ページにて各研究会報告の発表風景閲覧、レジュメのダウンロードが可能です。

~~~~~

【Intelligence購読会員専用ブログページ・7/9 更新されました】

※ 会員専用ブログページは、購読会員特典のひとつとなります。
是非、ご加入ご検討ください。

第32回 鴨志田浩：「民衆の図書館」を守り伝えるために一大宅壮一文庫の試み

第一回 川崎賢子：「太平洋戦争とドナルド・キーン」展を見て

第二回 土屋礼子：昭南中 央放送局に関する一資料について

第三回 小林聡明：巨済島捕虜収容所シンポジウムに参加して

第四回 山本武利：シベリア墓地再訪

第五回 鈴木貴宇：ベルリンにて、戦後70年を考える

第六回 吉田則昭：『緒方竹虎とCIA』とその後。テーマの広がり、研究動向から

第七回 加藤哲郎：ゾルゲ事件被告ヴケリッチ家のオーストラリア

第八回 白山眞理：「原子力平和利用博覧会」と『スーホの白い馬』

第九回 白土康代：別府市立図書館にあった検閲済みスタンプの押された紙芝居

第十回 井上祐子：文化社と『東京復興写真集1945～46』

第11回 清水あつし：「初期帝大新聞の研究」1 1920年代の編集部について

第12回 清水あつし： 2 『帝大新聞』OBの情報局次長・久富達夫について

第13回 巽由佳子：プランゲ文庫におけるデジタルアクセスの進展と
サービスシステムの向上：2014-2016

第14回 吉本秀子：プロパガンダが生み出す「被害者→敵→生け贄のサイクル」

第15回 赤見友子：大衆政治における、メディア、大衆、専門家

第16回 松岡昌和：シンガポールにおける戦争展示の名称に関する論争

第17回 阪本博志：『朝日新聞』「ひととき」欄から生まれた
女中サークル「希交会」の機関誌『あさつゆ』の復刻

第18回 梅村卓：沙飛と日本人

第19回 松田さおり：ドイツで見た「日本文化」の祭典

第20回 宜野座菜央見：『支那の夜』：「3つの結末」という伝説

第21回 小林昌樹：出版検閲作業のフローチャートから判ること

- 第22回 谷合佳代子：社会労働運動のアーカイブズ エル・ライブラリーの資料紹介
第23回 羽生浩一：西郷隆盛と金大中、英雄たちの「敬天愛人」
第24回 芝田正夫：イギリスにおける「知識への課税」（スタンプ税）廃止の背景
第25回 王楽：東アジアを越境する資料群—アメリカにおける満洲国関連資料
第26回 村山龍：検閲官・佐伯郁郎旧蔵資料との邂逅
第27回 アンニ：香港映画資料館への調査の旅
第28回 天野知幸：シベリアへの旅 抑留の痕跡をめぐって
第29回 藤元直樹：戦時下に問いを求めて—『戦時下雑誌アンケート索引』御紹介
第30回 賀茂道子：史料が放つ時代の空気
第31回 志村三代子：『東京ファイル212』における‘new’オリエンタリズム

◆【文生書院 古書目録】 2019年「街頭紙芝居・教育紙芝居・絵本・双六・教育」

2019年4月、最新古書目録が発行されましたのでご案内申し上げます。是非ご一読の上、ご用命をお待ちしております。

PDF版：以下よりダウンロードいただけます
<https://www.bunsei.co.jp/moku/201904/>

- ★ [1-28] 特集：街頭紙芝居（40組（108点））
- ★ [29-48] 教育紙芝居（184点）
- ★ [49-67] 絵本（230点）
- ★ [68-86] 双六・カルタ・千代紙（47点）
- ★ [87-91] 漫画・附録（32点）
- ★ [92-104] 教育（240点）
- ★ [105-121] 附録：戦後紙芝居（219点）

【古書目録 バックナンバー】

2018年「中国・満州・朝鮮・台湾・樺太・南洋」

<https://www.bunsei.co.jp/moku/moku201809/>

2017年「明治・大正・昭和 日本の戦争」

<https://www.bunsei.co.jp/moku/moku201711/>

◆ 文生書院 【新刊情報】

■ 刊行物

富岡永洗口絵集 [19.05]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/eisen/>

Intelligence インテリジェンス 19号 [19.03]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/int19/>

宗教改革と大航海時代におけるキリスト教共同体 [17.09]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/oda1/>

朝日コレクション 明治・大正口絵作品集 DVD [17.03]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/kuchie/>

■ 復刻版

大陸画刊 第二期 [19.05]

<https://www.bunsei.co.jp/original/reprint/tairikugakan/>

初期在北米日本人の記録 第四期 第九回配本 [19.01]

https://www.bunsei.co.jp/original/zaih/ejna/?_sin

キネマ旬報・再建号 第二回 配本 [18.11]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/kinemaoccup/>

■ 委託品

『新青年』趣味 19号 特集：翻訳・翻案 浜尾四郎 [19.5]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/shinnseinenn-syumi/>

戦後教育史研究 32号 [19.03]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/senkyoushi/>

日本学研究叢書 29号 伊沢修二と台湾 [18.11]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku/#29meisai>

科学技術史 13号 [17.02]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/kagaku/>

◆【古書の買い取りを致しています】

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えてください。検討後、段取り等々ご案内いたします。弊社では常時ご相談をお待ちしております。もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。

『公共図書館様・大学図書館様』

重複で所蔵されているご蔵書について、ご整理をお考えになられているようでしたらご相談ご一報ください。

詳しくはこちら

<https://www.bunsei.co.jp/purchase>

- ・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
 - ・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
 - ・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。
-

文生書院のホームページ

<https://www.bunsei.co.jp/>

本郷村だより:文生書院のブログ

<https://blog.bunsei.co.jp/>

文生書院 Facebook

<https://www.facebook.com/bunseishoin>

文生書院 Twitter

<https://twitter.com/bunseikokubo/lists/bunsei>

文生だより (文生書院メールマガジン)

毎月10日/25日発行

第百八十五号
2019年6月26日

- ◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。
 - ◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。
-

◇ 目次

1. 第54回 明治古典会 七夕古書大入札会7月5日(金)~7日(日) 開催のお知らせ
【オンライン目録公開されました 9分野 1,579点】
2. 販売代理店物 (新刊)
『琉球関係史料集成』 全五巻 (国立台湾大学図書館典蔵全文刊本)
『平家物語 節附語り本』 (国立台湾大学図書館典蔵全文刊本)
3. 販売代理店物 (データベース)
中国地方誌『旧方志・新方志』 E-book版 Wanfang Data社
4. 新着古書
日本全国の郷土史 (県史・市史・町史・村史) 2019年6月 在庫リスト一新
英国地方自治研究誌 Justice of the Peace
砂防学講座
原典アメリカ史
近代歌舞伎年表:名古屋篇
5. イベント・学会情報
◇ 20世紀メディア研究所:第128回研究会のご案内
6. インテリジェンス「Intelligence」【購読会員】へのお誘い
7. 【文生書院 古書目録】2019年「街頭紙芝居・教育紙芝居・絵本・双六・教育」
8. 文生書院 【近刊情報】 新刊/復刻/販売委託品・刊行予定
9. 【古書の買い取りを致しています】

~ Facebookで最新情報を発信しています。是非ご覧ください ~

<https://www.facebook.com/bunseishoin>

◆ 第54回 明治古典会 七夕古書大入札会 7月5日(金)~7日(日) のお知らせ

-
- | | | |
|---------------|-----------|------------|
| 1. 文学作品 | 2. 文学者肉筆類 | 3. 映画・趣味 |
| 4. 美術・工芸・写真 | 5. 近代文献資料 | 6. 地図 |
| 7. 浮世絵・刷物・新版画 | 8. 古典籍 | 9. 古文書・古書画 |

東京古書組合に所属する明治古典会は、7月5日(金)～7日(日)の3日間、東京神田の東京古書会館にて国内最大かつ最も歴史のある古書オークション「明治古典会七夕古書大入札会」を開催します。

本オークションは、普段は資格を持つ業者しか出入りができない東京古書会館の市会場に、一般の方も入ることができる限られた機会です。

当日は、江戸期以前から現代までの書籍、書簡、原稿などをはじめ、戦後の少年雑誌や映画ポスターまで、約1,600点もの文化資料が一堂に会します。

○七夕古書大入札会TOP <http://meijikotenkai.com/2019/>
○七夕のシステム <http://meijikotenkai.com/2019/system.php>

本オークションのシステムは、まず2日間の「一般プレビュー（下見展観）」で出品物を一般のお客様にご覧いただきます。3日目の「入札会」では、委託を受けた組合加盟の古書業者がお客様の希望価格で代理入札し、最高値をつけた方が落札する、というものです。

本オークションでは、古書の専門家がお客様のご相談にきめ細やかに応じますので値段をどうつけたらいいのかわからない初心者の方でも、安心して入札価格を決めていただけます。※一般の方は7日の「入札会」にはご入場いただけません。

【オンライン・出品目録】 9分野 1,579点

文学作品 http://meijikotenkai.com/2019/catalog.php?book_cat_id=126
文学者肉筆類 http://meijikotenkai.com/2019/catalog.php?book_cat_id=127
映画・趣味 http://meijikotenkai.com/2019/catalog.php?book_cat_id=128
美術・工芸・写真 http://meijikotenkai.com/2019/catalog.php?book_cat_id=129

近代文献資料 http://meijikotenkai.com/2019/catalog.php?book_cat_id=130
地図 http://meijikotenkai.com/2019/catalog.php?book_cat_id=131
浮世絵, 刷物, 新版画 http://meijikotenkai.com/2019/catalog.php?book_cat_id=132
古典籍 http://meijikotenkai.com/2019/catalog.php?book_cat_id=133
古文書, 古書画 http://meijikotenkai.com/2019/catalog.php?book_cat_id=134

【ご注文・お問い合わせ】

上記よりご希望の品がございましたら、こちら迄 <mailto:info@bunsei.co.jp> ご相談ご注文ください。弊社入札を代行いたします。

また、7月5日・6日の一般プレビュー(下見展観)にご案内可能です。目録掲載品は全品手にとってご覧いただけます。お気軽にご来場ください。

【下見展観時間】 7月5日(金)午前10時-午後6時 / 7月6日(土)午前10時-午後5時

【入札最低価格】

出品物には「入札最低価格」が万単位で表示されております。これらは各々の出品者が設定したものです。この価格以上であれば取引が成立いたします。ご注文の際には表示金額以上をお申し付けください。

【「ナリユキ」品について】

出品物のなかには「入札最低価格」の欄に、金額ではなく「ナリユキ」と表記されているものがあります。これらの品は7月7日(日)に行われる業者入札会においてオークション形式の「競り」にかけられる商品です。「競り」は5万円からスタートします(額装品・幅装品・嵩物は10万円から)。なお、通常の出品物と同様に事前に入札することも出来ます。

【納品について】

落札された品は、入札代行業者よりお客様に納品いたします。その際、落札価格の10%程度の手数料を申し受けます。※ご注意 当サイトの写真は品物の状態を保証するものではありません。現品をご自身、もしくは入札代行業者により、お確かめ下さい。

■ 『琉球関係史料集成』 全五巻

国立台湾大学図書館典蔵全文刊本 高倉倉吉、赤嶺守、豊見山和行 主編
カラープレート版付 現代日本語訳付 26.5x20cm ¥45,000 (税別)

国立台湾大学図書館館長 陳雪華 序より抜粋

国立台湾大学図書館の所蔵資料は、台北帝国大学附属図書館旧蔵の書籍資料を引き継ぎ、その中には多くの貴重な書籍や史料が含まれている。一九四五年、台湾大学に移管された後も、本館はさらに書籍資料の継続的な収集及び購入を行ない、本館の所蔵資料は、質量ともに台湾における大学図書館の中で傑出したものとなっている。

台湾大学所蔵の琉球史料は、幸運にも残された数少ない貴重な筆写史料である。これらの史料は、台北帝国大学に勤務した小葉田淳先生の稀少史料の写本作成という卓見及び計画、そして台北帝大の筆写計画への支援、沖縄側所蔵機関の史料原本を貸し出すといった好意、さらに国立台湾大学の厳格な管理規則による保管といったいくつかの機運にも恵まれ、ほぼ完全な形で残されている。

主編の琉球大学の高良倉吉教授、赤嶺守教授、曲豆見山和行教授の御理解を得て、これらの史料は卓越した学者や研究スタッフと共に、翻刻そして現代日本語訳・注釈・解題等を付ける作業が進められ、馴染みの薄い難解な史料が実に分かりやすく編集されている。

ホームページにて序全文のほか、各巻目次、書影を紹介しています。
https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/taiwan_r/

各巻分売可能です。ご照会下さい。

ISBN978-986-03-8834-3 Vol.1 ISBN978-986-04-3791-1 Vol.2
ISBN978-986-04-7992-8 Vol.3 ISBN978-986-05-2448-2 Vol.4
ISBN978-986-05-6734-2 Vol.5

◆ 販売代理店物（新刊）

■ 『平家物語 節附語り本』

国立台湾大学図書館典蔵全文刊本 主編・鈴木孝庸・孫腸
平家物語音譜本 第一巻 カラー影印版 26.5x20cm 538p+XVI+vi
ISBN978-986-05-7660-3 Vol.1 2018年12月刊行 ¥9,000 (税別)
全5巻 刊行予定

序より抜粋

当館には平曲音譜本が四点所蔵されている。即ち、『平家物語節附語り本』二冊、『平家正節』四冊、『平家正節』十五冊及び『平家物語』三冊である。いずれも零本ではあるが、日本国内の同類本と比較して、貴重な情報を含んでいる。今回のこの四点の「平曲音譜本」の出版によって、日本の平曲及び『平家物語』関係の研究がひいてはすべての日本の芸能、文学に興味と関心を持つ人々の知見が広められ、かつ、当館の特色ある蔵書がより広く親しまれるように願っている。

書誌：本書は、旧善北帝國大學蔵書で、文政學部國語國文研究室保管覚書であった写本二冊である。遊紙に捺されたゴム印によれば、昭和七（一九三二）年十一月五日に登録されている。

ホームページにて序全文のほか、目次、書影を紹介しています。
<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/heiike/>

◆ 販売代理店物（データベース）

【中国地方誌 E-book版 Wanfang Data社】
中国旧方志 China Old Local Gazetteers
中国新方志 China Local Gazetteers

貴重な中国の地方誌『旧方志・新方志』がE-Book形式でオンラインによりご利用可能となりました。2019年6月現在、収録タイトルは旧新あわせて43,000タイトル以上。研究機関向け無料トライアル〔IP Address方式〕をご利用可能です。

収録タイトル年代・地域分類、テーマ別研究にお薦めの新方志など詳細はこちら。
<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/db-wf/lg/>

~~~~ ~~~~~ ~~~~~ ~~~~~

「方志」というのは、各行政区域における自然、政治、経済、文化及び社会の歴史と現状を全面的・システムの的に記述した「地方誌」です。故にそれらは地方の百科全書とも称されます。「新方志」とは1949年中国が成立して初めて編纂・刊行された「地方誌」を指します。「旧方志」とは1949年以前の宋・元・明・清・民国ほかの時代の「地方誌」を指します。

旧方志の起源は2000年前にも遡ると言われています。分量では1949年以前に刊行された全文献の10分の1を占めるまでの膨大な資料群となります。刊行が活発になるのは宋代で、科挙で登用された官僚が地方志編纂に関わりました。明清期には全国的かつ膨大な数へと展開します。民国期は政治的混乱などがあったものの断続的に刊行が続ききました。

1949年以降に刊行された新方志は、事実的な重要資料の一種として、当該区域における地形、風習文化、政治経済、歴史沿革など全面的な状況を理解するのに役立ちます。現在、中国におけるあらゆる縣、直轄市、自治区及びその自治区にある市、県レベルの行政単位には、地方誌の編集室が設けられています。

不完全なものも含めると、既に印刷・出版された各級各種の地方誌は約50,000種あります。そのうち、省（自治区と直轄市を含む）、市、縣、新疆生産建設兵団（中国人民共和国西部新疆ウイグル自治区で開墾と辺境防衛を行う準軍事的政府組織）も含まれる3級地方誌（○省誌、○市誌、○縣誌という3つのレベルの地方誌）は6,000余り、區、郷、鎮、村及び都市、街道の地方誌はおよそ1,500種があります。専門誌、部門誌、場礦誌（工場と鉱蔵に関する誌）、企業誌、学校誌、地名誌と山川誌（山と川に関する誌）は43,000種余りあります。

---

#### ◆ 新着古書

##### ■ 全国の郷土史（県史・市史・町史・村史）

2019年6月、全データをリニューアルしました。新規在庫等追加により全4,265件を掲載中。

各都道府県・市町村で刊行された郷土史の在庫品リストです。都道府県ごとに分類されていますので、是非郷土の歴史調査等にお役立てください。

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/kyoudo-2/>

□ 関連情報：雑誌バックナンバー在庫品 “地方” 関連 123誌

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-10/zs/?%E5%9C%B0%E6%96%B9>

□ 関連情報：「地域創生」資料目録

最近「地域創生」という言葉を良く見聞き致しますが、それは、道州制とか地方分権等々の地方制度に関連する言葉というよりは、どちらかと言えば、もっと日本社会全体に対する意味合いが多く含まれているように感じられます。しかし、個人が住む各地方毎に関係するあらゆる分野の資(史)料を集めて、過去の中から色々なヒントを見つけ出すことも必要ではないかと思えます。

各都道府県毎のあらゆる分野の本を弊社の在庫より抽出してリスト化しました。また、各都道府県出身の有名人の著書及び伝記も追加いたしました。

[https://www.bunsei.co.jp/recomend/tiiki\\_sousei/](https://www.bunsei.co.jp/recomend/tiiki_sousei/)

##### ■ 英国地方自治研究誌 Justice of the Peace

Vols. 1-146, London, 1837 - 1982. With: Vols. 67-135, London, 1903-1971  
Published under various titles such as:

Justice of Peace Reports: Justice of the Peace and Local Government Review;  
and county, Borough, Poor Law Union, and Parish Law Recorder.

Mostly bound in cloth. Few volumes in various binding. Total 213 volumes.

本誌は1837年の創刊から、行政と刑事法廷に関する法律の全ての面を継続的に報告しました。それはイングランドとウェールズで最も古い法律雑誌であり、管区内で司法制度を担う人々に読まれました。特に、英国の地方自治体における福祉、貧困などに関連する優れた資料として高く評価されています。標記の様に完全な揃いを所蔵する我国の研究機関は少ない様です。

Justice of the Peace(治安判事)とは、13世紀の起源を持つ、治安を維持するために選任・任命される下級裁判官です。管区によって、軽微な事件を扱い、重大事件の予審も行なうほか、管区内の地方行政に関する申請を取り扱いました。また結婚宣誓の立ち会いなどもしたそうです。

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-11/jp/>

■ 砂防学講座  
全10巻・別巻共 15冊 山海堂 平3～平5 函シミ 40,000円（税別）  
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hide-486/>

■ 原典アメリカ史  
全10巻 岩波書店 平18 40,000円（税別）  
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hide-484/>

■ 近代歌舞伎年表：名古屋篇  
1～8・10～12（11冊） 八木書店 平19～平30 60,000円（税別）  
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hide-494/>

---

◆ イベント・学会情報

■ 20世紀メディア研究所：第128回研究会のご案内

【日時】6月29日（土曜日）午後2時30分～5時30分

【場所】早稲田大学 早稲田キャンパス3号館809教室

こちらにてご確認ください <http://www.waseda.jp/prj-m20th/>

発表者：テーマ

- 1) 福島幸宏（東京大学大学院情報学環特任准教授）  
「占領期京都の公共メディアー図書館・書店に焦点をあてて」
- 2) 谷合佳代子（エル・ライブラリー（大阪産業労働資料館）館長）  
「社会労働運動アーカイブズと研究者の協同が生むもの  
ーエル・ライブラリーの実践ー」

研究会には、どなたでもご参加頂けます。参加費は無料です。事前の申し込みも必要ありません。皆さまのご来会をお待ち申しあげております。

◎ 20世紀メディア研究所 ホームページ <http://www.waseda.jp/prj-m20th/>

---

◆ 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い

～ Intelligence購読会員にご登録ください ～

会費は年間3000円です（会員資格はお振込確認から1年）。ご登録いただけますと以下特典をご利用いただけます。

【『Intelligence』19号期分 購読会員特典】

- (1) 『Intelligence』最新号（通常販売定価¥3,240）を、送料弊社負担でお送りいたします。※海外の場合は実費
- (2) 『Intelligence』バックナンバーを全号一割引でお買い上げいただけます（弊社に直接ご注文いただいた場合・私費でご購入の場合は送料無料）。
- (3) 会員専用ホームページで研究会のレジュメを閲覧いただけます。
- (4) Intelligence誌関係テーマの研究者によるブログを会員に限定で公開しております（月に一回程度の更新。タイトルは下記ご覧ください）。
- (5) 20世紀メディア研究所より、研究会の概要、新刊書など、研究の最新情報を満載したニュースレターをお送りいたします（毎月1回）
- (6) 20世紀メディア研究所主催の研究会でご発表、または『Intelligence』に論文をご投稿いただくには会員登録が必要です。

● 詳細は <https://www.bunsei.co.jp/intelligence-koudoku/mem/>

● 今までの開催研究会一覧

<https://www.bunsei.co.jp/intelligence-koudoku/mem/#kaiitiran>

購読会員特典：専用ページにて各研究会報告の発表風景閲覧、レジュメのダウンロードが可能です。

---

◆ 【文生書院 古書目録】 2019年「街頭紙芝居・教育紙芝居・絵本・双六・教育」

2019年4月、最新古書目録が発行されましたのでご案内申し上げます。是非ご一読の上、ご用命をお待ちしております。

PDF版：以下よりダウンロードいただけます  
<https://www.bunsei.co.jp/moku/201904/>

- ★ [1-28] 特集：街頭紙芝居（40組（108点））
- ★ [29-48] 教育紙芝居（184点）
- ★ [49-67] 絵本（230点）
- ★ [68-86] 双六・カルタ・千代紙（47点）
- ★ [87-91] 漫画・附録（32点）
- ★ [92-104] 教育（240点）
- ★ [105-121] 附録：戦後紙芝居（219点）

【古書目録 バックナンバー】

2018年「中国・満州・朝鮮・台湾・樺太・南洋」

<https://www.bunsei.co.jp/moku/moku201809/>

2017年「明治・大正・昭和 日本の戦争」

<https://www.bunsei.co.jp/moku/moku201711/>

---

◆ 文生書院 【新刊情報】

■ 刊行物

富岡永洗口絵集 [19.05]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/eisen/>

Intelligence インテリジェンス 19号 [19.03]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/int19/>

宗教改革と大航海時代におけるキリスト教共同体 [17.09]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/oda1/>

朝日コレクション 明治・大正口絵作品集 DVD [17.03]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/kuchie/>

■ 復刻版

大陸画刊 第一期 [19.05]

<https://www.bunsei.co.jp/original/reprint/tairikugakan/>

初期在北米日本人の記録 第四期 第九回配本 [19.01]

[https://www.bunsei.co.jp/original/zaih/ejna/?\\_sin](https://www.bunsei.co.jp/original/zaih/ejna/?_sin)

キネマ旬報・再建号 [18.11]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/kinemaoccup/>

■ 委託品

『新青年』趣味 19号 特集：翻訳・翻案 浜尾四郎 [19.5]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/shinnseinenn-syumi/>

戦後教育史研究 32号 [19.03]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/senkyoushi/>

日本学研究叢書 29号 伊沢修二と台湾 [18.11]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku/#29meisai>

科学技術史 13号 [17.02]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/kagaku/>

---

◆ 【古書の買い取りを致しています】

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えてください。検討後、段取り等々ご案内いたします。弊社では常時ご相談をお待ちしております。

もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。

『公共図書館様・大学図書館様』

重複で所蔵されているご蔵書について、ご整理をお考えになられているようでしたらご相談ご一報ください。

詳しくはこちら

<https://www.bunsei.co.jp/purchase>

- 
- ・ 引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
  - ・ ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。

・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。

文生書院のホームページ  
<https://www.bunsei.co.jp/>  
本郷村だより:文生書院のブログ  
<https://blog.bunsei.co.jp/>  
文生書院 Facebook  
<https://www.facebook.com/bunseishoin>  
文生書院 Twitter  
<https://twitter.com/bunseikokubo/lists/bunsei>

文生だより (文生書院メールマガジン)

毎月10日/25日発行

第百八十四号  
2019年6月10日

- ◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。  
また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。  
◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。

◇ 目次

1. 新刊案内

「富岡永洗口絵集」 【5月30日 刊行】  
「大陸画刊」《復刻》 第二期 【5月24日 刊行】

2. 新着古書

安東商業会議所統計年報／安東商工会議所統計年報  
奉天商業会議所年報／奉天商工会議所年報  
大連商工(商業)会議所統計年報／満州経済統計年報  
香港商工会議所年報  
南方院時報  
南洋群島島勢調査報告  
南洋庁調報  
北寧鐵路沿線経済調査報告  
Album showing construction of the Chinese Eastern Railway.

3. イベント・学会情報

◇ 新三木会: 第107回講演会『歴史哲学としての世界史』

4. インテリジェンス「Intelligence」【購読会員】へのお誘い  
～購読会員専用ブログ更新～

第31回 志村三代子:『東京ファイル212』における‘new’オリエンタリズム

5. 【文生書院 古書目録】2019年「街頭紙芝居・教育紙芝居・絵本・双六・教育」  
6. 文生書院 【近刊情報】 新刊／復刻／販売委託品・刊行予定  
7. 【古書の買い取りを致しています】

～ Facebookで最新情報を発信しています。是非ご覧ください ～  
<https://www.facebook.com/bunseishoin>

◆ 新刊案内

【5月30日 発売開始】  
Kuchi-e Hanga by Tomioka Eisen  
「富岡永洗口絵集」  
山田奈々子 著  
菊判・288頁 図版オールカラー  
ISBN978-4-89253-634-2 定価4600円(税別)

「彩色木版口絵」は、明治25年前後から大正5年ころまでの約25年間、非常に短い期間に、木版に色鮮やかな色彩で描かれた絵が本に付けられていたものです。この彩色木版口絵が、文学作品の売れ行きを決めるともいわれ、当時は非常に注目を集めていました。  
江戸錦絵は衰退しましたが、彫摺の技が頂点に達したのはこの時期です。名人級の職人が多数いました。当時売り出し中の若い日本画家が原画を描いています。このような最高の条件下に生まれたのが口絵です。

~~~~~

富岡永洗とは（本書より抜粋）
富岡永洗は元治元（1864）年、長野県埴科郡松代町御安に松代藩士富岡判六の長男として生まれた。本名秀太郎。父判六は同藩の画家酒井雪谷に絵を習い、奇雪と号した画家で、永洗は父にから絵の手ほどきを受けた。13歳で父親と死別後、14歳で上京。
明治16（1883）年、19歳の時、小林永濯（天保14～明治23年・1843～1890）の門に入る。
永濯の画塾に通いながら永洗は陸軍参謀本部に出仕して製図を描く仕事に就く。同時に挿絵、口絵の仕事にも手を付け始める。
明治23（1890）年、師・小林永濯の死に遭い、これを機に陸軍省の仕事を辞め独立して画塾を開く。この頃から藻斎永洗を名乗る。「都新聞」に正式に入社したのは明治27（1894）年といわれるが、25年頃から毎日「都新聞」の挿絵を描く。依頼画、口絵の注文も増えるようになった。
明治31年に開かれた第五回日本絵画協会第一回日本美術院連合絵画共進会の展覧会に出品した永洗は、日本画「今様美人」で一等褒状を得た。
翌年の明治32（1899）年に出品した「秋雨」は銀牌の栄誉に輝いた作品で、評も好評であった。
明治27（1894）年から「万朝報」に連載した黒岩涙香の新聞小説が単行本になった翻案小説「人の運」前後編（本書46頁）を初めとして、ユニークな20枚の翻案小説口絵を描いた。
明治28（1895）年に発刊された『文芸倶楽部』には、第一巻から没する明治38（1905）年の11巻まで、毎年一枚または複数の口絵を描き続けた。その間に単行本に描いた口絵は作家の数だけでも33人を数え、いかに永洗の描く口絵が評判を博し、描く内容も信用されていたかを示す指標となっている。
明治38年8月3日、結核のため41歳で没した。

<詳細解説・ページサンプルは弊社ホームページをご覧ください>
<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/eisen/>
☆ 弊社直接・日本の古本屋・Amazonのご購入先へのリンクあります ☆

~~~~~

【木版口絵 研究書・関連書籍】  
〔山田奈々子氏 作品集〕

- 『増補改訂 木版口絵総覧』  
<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/kuchiesoran/>
- 『美人画口絵歳時記』  
<https://www.bunsei.co.jp/original/published-book/bijinga/>
- 『口絵名作物語集』  
<https://www.bunsei.co.jp/original/published-book/meisaku/>
- 『武内桂舟口絵集』  
<https://www.bunsei.co.jp/original/published-book/keishu/>
- 『梶田半古口絵集 』『薄氷遺稿』についても  
<https://www.bunsei.co.jp/original/published-book/kajita/>

---

◆ 新刊案内

■ [復刻]「大陸画刊」（中国語雑誌・日本語現代訳付）

● 第二期 【2019年5月 発売開始】

第3巻1～12号 昭和17年1月～12月

本文：A3判・2冊・製本済・オールカラー

別冊（日本語訳・人名索引・事柄地名索引）：B5判 ￥87,000（税別）

『大陸画刊』の刊行に寄せて 関智英（公益財団法人東洋文庫奨励研究員）

新聞・雑誌を史料として読む時、その旁にある広告や刊行案内に目が留まり、それを通じて当時の出版状況について情報を得るということは、誰しも経験があろう。この『大陸画刊』も、華中占領地最大の日本語新聞『大陸新報』を手繰る中で存在を知ったものだ。早速読んでみようと思いを調べてみたものの、日本での所蔵は僅か二か所に各一冊ずつ。極めて貴重な雑誌だったのだ。それから数年を経た2018年3月、某学会の販売ブースで『大陸画刊』の復刻を知った。欣喜雀躍とはこのことだろう。第一期だけでも、南京郊外浦鎮の鉄道工場や、日本

人の手になる中国民俗人形の制作、さらには蘇北の僧兵と、現地の貴重な写真を多数掲載する。同時期、汪精衛政権の機関紙『中華日報』では最終頁が「中華画刊」と題され、写真が掲載されていたが、欧洲情勢に関する写真を多く掲載していた点で、『大陸画刊』とは異なる編集方針であったことが窺える。同時期のグラフ誌との比較対象という点でも、本誌の復刊は意義深い。

ご注文・内容サンプル・その他各種情報はこちら  
<https://www.bunsei.co.jp/original/reprint/tairikugakan/>

~~~~ ~~~~~ ~~~~~ ~~~~~

【刊行済】

- 第一期
第1巻1~2号・第2巻1~12号 昭和15年11月~16年12月
本文：A3判・2冊（計504頁）・製本済・オールカラー
別冊（日本語訳・索引）：B5判・152頁 ¥98,000（税別）

【続刊】

- 第三期 2019年12月 発売予定
第4巻1~12号 昭和18年1~12月
本文：A3判・2冊・製本済・オールカラー
別冊（日本語訳・索引）：B5判
- 本誌は第6巻6号（昭和20年6月）まで刊行されていたようです。原本入手の目途がつかまりましたので、第四期以降の刊行準備が整い次第、ご案内申し上げます。

◆ 新着古書

- 安東商業会議所統計年報／安東商工会議所統計年報
明治43年~大正3, 6/9年, 11~15年：上下巻
昭和2~8, 9~11年：上下巻, 康德4年(昭和12年)下巻
【少イタミ】320,000円（税別）
韓国慶尚北道の道庁所在地で、韓国精神文化の首都と表される安東市の商工会議所による明治43年から昭和12年までの、日本殖民地時代の統計書です。
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-01/andong/>
- 奉天商業会議所年報／奉天商工会議所年報
明治43・44年 大正9/10~14年度：26cm 昭和元年~10年：22cm
【少ヤケ 少イタミ】200,000円（税別）
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-01/bonten/>
- ・大連商工(商業)会議所統計年報
大正5~7年, 9年, 11~14年, 15年：上下巻, 昭和2~7年（各年上下巻2冊）
・満州経済統計年報
昭和8~10年(各年2冊), 11~16年(各年1冊) ※昭和14年より(秘)の刊行物となる
【少イタミ】370,000円（税別）
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-01/dalian/>
- 香港商工会議所年報
Hongkong General Chamber of Commerce, General Committee, Report.
For the year 1906-1940 (1907-1941) 欠1914, 16, 18, 20, 31, 39年 在本29冊
24cm x 16.5cm bound by cardboard 極一部背破損 360,000円（税別）
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-11/hongkong/>
- 南方院時報
南方院時報 Nos. 437~454号 昭和19.2~20.1 60,000円（税別）
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-10/southern-ocean/>
- 南洋群島島勢調査報告
昭和5年版 - Vol. 1~4：総括・島民編・邦人外国人編・顛末
昭和10年版 - Vol. 1・2：統計表・顛末 100,000円（税別）
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-01/southern-ocean-islands/>
- 南洋庁調報
南洋庁 Nos. 24~30, 32~34号 昭和15.1~16.8 45,000円（税別）
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-10/southern-ocean-agency/>

■ 北寧鐵路沿線經濟調查報告

北寧鐵路管理局 編 Nos. 1~6 (6冊) 民国25~26年(昭和16~17)

2122頁 26cm 【印 少イタミ】 120,000円(税別)

京哈線は1881年(光緒7年)6月に中国人が初めて建設を開始した鉄道路線、唐胥線(中国語版)を東西へそれぞれ延長して完成した。1901年(光緒27年)到北京正陽門まで、1911年(宣統3年)に瀋陽総駅まで開通した。哈大線との重複区間に関しては東清鉄道を参考されたし。北京-瀋陽(奉天)間は京奉線と呼ばれていたが、満州国成立に伴い北京-山海関間を北寧線、山海関-瀋陽間を奉山線と改称した。
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-01/manchuria-3/>

■ 露文 東清鉄道建設写真帳

Album showing construction of the Chinese Eastern Railway.

[К В Ж Д : 中国東方鉄道株式会社]

Published by Fisher in Moscow in 1904

4 pages + 206 pages. Size:横開き大型本 50cm × 66cm

本書には鉄道建設に伴う、土木、橋梁、トンネル、船(バイカル湖)、線路、駅ばかりでなく都市建設に伴う、建造物、更に文化財、古建築、町並み、中国人の風俗、習慣、生活等々の写真が掲載されております。また鉄道建設に関係したロシア人のポートレート類も多数含んでおります。特に、大連、旅順、奉天等の写真は豊富に掲載されております。

全体で206頁にわたり、写真がふんだんにあるだけでなく、各写真にはロシア語によるキャプションが書かれており、要所要所に地図等も記載されております。紙自体は非常に厚手の紙が使用されております。インクは多数の色が使用されており、極く一部セピア系の色は多少見にくくなってはありますが、不鮮明というわけではありません。

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-08/toshin/>

◆ イベント・学会情報

■ 新三木会 : [第107回講演会] 『歴史哲学としての世界史』

現代も歴史の一齣であり、過去の歴史にその類似する経験を見出すことができる。例えば、ローマ史には人類史の経験の百貨と言えらるる殆んどがある。ローマ史を知り、古代ローマと対話することによって、現代世界における国家間の領土や資源、その他の経済権益を掌握する覇権を巡る争いの判例を顧みることが可能となり、歴史哲学の宝庫に踏み入ることに繋がる。

【日時】 2019年6月20日(木) 13:00-

【場所】 如水会館 於 3F 松風の間

【演題】 『歴史哲学としての世界史』

【講師】 本村凌二氏 東京大学名誉教授

【申込先】 shinsanmokukai@gmail.com 会費2000円 夫人1000円 学生無料

フルネーム・卒年・所属(例:一般・紹介者名)ご明記ください

* 一般の方でも如水会員の紹介により一般会員として登録し聴講できます

◎ 新三木会 ホームページ <http://jfn.josuikai.net/circle/shinsanmokukai/>

◆ 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い

~ Intelligence購読会員にご登録ください ~

会費は年間3000円です(会員資格はお振込確認から1年)。ご登録いただけますと以下特典をご利用いただけます。

【『Intelligence』19号期分 購読会員特典】

- (1) 『Intelligence』最新号(通常販売定価¥3,240)を、送料弊社負担でお送りいたします。※海外の場合は実費
- (2) 『Intelligence』バックナンバーを全号一割引でお買い上げいただけます(弊社に直接ご注文いただいた場合・私費でご購入の場合は送料無料)。
- (3) 会員専用ホームページで研究会のレジュメを閲覧いただけます。
- (4) Intelligence誌関係テーマの研究者によるブログを会員に限定で公開しております(月に一回程度の更新。タイトルは下記ご覧ください)。
- (5) 20世紀メディア研究所より、研究会の概要、新刊書など、研究の最新情報を満

- 載したニューズレターをお送りいたします（毎月1回）
- (6) 20世紀メディア研究所主催の研究会でご発表、または『Intelligence』に論文をご投稿いただくには会員登録が必要です。

- 詳細は <https://www.bunsei.co.jp/intelligence-koudoku/mem/>
- 今までの開催研究会一覧
<https://www.bunsei.co.jp/intelligence-koudoku/mem/#kaiitiran>
 購読会員特典：専用ページにて各研究会報告の発表風景閲覧、レジュメのダウンロードが可能です。

~~~~~  
 【Intelligence購読会員専用ブログページ・4/23 更新されました】  
 ※ 会員専用ブログページは、購読会員特典のひとつとなります。  
 是非、ご加入ご検討ください。

第31回 志村三代子：『東京ファイル212』における‘new’オリエンタリズム

- 第一回 川崎賢子：「太平洋戦争とドナルド・キーン」展を見て
- 第二回 土屋礼子：昭南中 中央放送局に関する一資料について
- 第三回 小林聡明：巨済島捕虜収容所シンポジウムに参加して
- 第四回 山本武利：シベリア墓地再訪
- 第五回 鈴木貴宇：ベルリンにて、戦後70年を考える
- 第六回 吉田則昭：『緒方竹虎とCIA』とその後。テーマの広がり、研究動向から
- 第七回 加藤哲郎：ゾルゲ事件被告ウケリッチ家のオーストラリア
- 第八回 白山眞理：「原子力平和利用博覧会」と『スーホの白い馬』
- 第九回 白土康代：別府市立図書館にあった検閲済みスタンプの押された紙芝居
- 第十回 井上祐子：文化社と『東京復興写真集1945～46』
- 第十一回 清水あつし：「初期帝大新聞の研究」1 1920年代の編集部について
- 第十二回 清水あつし：2 『帝大新聞』OBの情報局次長・久富達夫について
- 第十三回 巽由佳子：プランゲ文庫におけるデジタルアクセスの進展と  
サービスシステムの向上：2014-2016
- 第14回 吉本秀子：プロパガンダが生み出す「被害者→敵→生け贄のサイクル」
- 第15回 赤見友子：大衆政治における、メディア、大衆、専門家
- 第16回 松岡昌和：シンガポールにおける戦争展示の名称に関する論争
- 第17回 阪本博志：『朝日新聞』「ひととき」欄から生まれた  
女中サークル「希交会」の機関誌『あさつゆ』の復刻
- 第18回 梅村卓：沙飛と日本人
- 第19回 松田さおり：ドイツで見た「日本文化」の祭典
- 第20回 宜野座菜央見：『支那の夜』：「3つの結末」という伝説
- 第21回 小林昌樹：出版検閲作業のフローチャートから判ること
- 第22回 谷合佳代子：社会労働運動のアーカイブズ エル・ライブラリーの資料紹介
- 第23回 羽生浩一：西郷隆盛と金大中、英雄たちの「敬天愛人」
- 第24回 芝田正夫：イギリスにおける「知識への課税」（スタンプ税）廃止の背景
- 第25回 王楽：東アジアを越境する資料群—アメリカにおける満洲国関連資料
- 第26回 村山龍：検閲官・佐伯郁郎旧蔵資料との邂逅
- 第27回 アンニ：香港映画資料館への調査の旅
- 第28回 天野知幸：シベリアへの旅 抑留の痕跡をめぐって
- 第29回 藤元直樹：戦時下に問いを求めて—『戦時下雑誌アンケート索引』御紹介
- 第30回 賀茂道子：史料が放つ時代の空気

◆【文生書院 古書目録】 2019年「街頭紙芝居・教育紙芝居・絵本・双六・教育」

2019年4月、最新古書目録が発行されましたのでご案内申し上げます。是非ご一読の上、ご用命をお待ちしております。

PDF版：以下よりダウンロードいただけます  
<https://www.bunsei.co.jp/moku/201904/>

- ★ [1-28] 特集：街頭紙芝居（40組（108点））
- ★ [29-48] 教育紙芝居（184点）
- ★ [49-67] 絵本（230点）
- ★ [68-86] 双六・カルタ・千代紙（47点）
- ★ [87-91] 漫画・附録（32点）
- ★ [92-104] 教育（240点）
- ★ [105-121] 附録：戦後紙芝居（219点）

【古書目録 バックナンバー】

2018年「中国・満州・朝鮮・台湾・樺太・南洋」

<https://www.bunsei.co.jp/moku/moku201809/>

2017年「明治・大正・昭和 日本の戦争」

<https://www.bunsei.co.jp/moku/moku201711/>

---

◆ 文生書院 【新刊情報】

■ 刊行物

富岡永洗口絵集 [19.05]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/eisen/>

Intelligence インテリジェンス 19号 [19.03]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/int19/>

宗教改革と大航海時代におけるキリスト教共同体 [17.09]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/oda1/>

朝日コレクション 明治・大正口絵作品集 DVD [17.03]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/kuchie/>

■ 復刻版

大陸画刊 第二期 [19.05]

<https://www.bunsei.co.jp/original/reprint/tairikugakan/>

初期在北米日本人の記録 第四期 第九回配本 [19.01]

[https://www.bunsei.co.jp/original/zaih/ejna/?\\_sin](https://www.bunsei.co.jp/original/zaih/ejna/?_sin)

キネマ旬報・再建号 [18.11]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/kinemaoccup/>

■ 委託品

『新青年』趣味 19号 特集：翻訳・翻案 浜尾四郎 [19.5]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/shinnseinenn-syumi/>

戦後教育史研究 32号 [19.03]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/senkyoushi/>

日本学研究叢書 29号 伊沢修二と台湾 [18.11]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku/#29meisai>

科学技術史 13号 [17.02]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/kagaku/>

---

◆ 【古書の買い取りを致しています】

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えください。検討後、段取り等々ご案内いたします。弊社では常時ご相談をお待ちしております。

もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。

『公共図書館様・大学図書館様』

重複で所蔵されているご蔵書について、ご整理をお考えになられているようでしたらご相談ご一報ください。

詳しくはこちら

<https://www.bunsei.co.jp/purchase>

- 
- ・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
  - ・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
  - ・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。

---

文生書院のホームページ

<https://www.bunsei.co.jp/>

本郷村だより:文生書院のブログ

<https://blog.bunsei.co.jp/>

文生書院 Facebook

<https://www.facebook.com/bunseishoin>

文生書院 Twitter

<https://twitter.com/bunseikokubo/lists/bunsei>

---

- ◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。  
また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。  
◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。

◇ 目次

1. 新着古書

石版画の西郷隆盛肖像

閑中閑本

児童文学 室敦 / 鳩居書房

童話作品 室敦 / 鳩居書房

鉄道運送要覧

北米合衆国加州ロスアンゼルス市ニ於ケル日、清、白人共同経営ノ青物市場

仏像大系

白隠和尚全集

聖徳太子伝歴（首書太子伝）

2. 洋古書・洋コレクション ご案内 [特設ページ] 第三回：テーマ【日本】

3. イベント・学会情報

◇ メリーランド大学ホーンベイク図書館企画展示「Crossing the Divide」

◇ 横浜開港資料館：2019年度 第1回企画展示

「カメラが撮らえた横浜-古写真にみる開港場とその周辺-」

◇ しょうけい館：定期上映会

「戦傷病者の証言～収録地域別(1)北海道・東北地方編～」

4. 【文生書院 古書目録】2019年「街頭紙芝居・教育紙芝居・絵本・双六・教育」

5. 文生書院 【近刊情報】 新刊/復刻/販売委託品・刊行予定

6. 【古書の買い取りを致しています】

～ Facebookで最新情報を発信しています。是非ご覧ください ～

<https://www.facebook.com/bunseishoin>

◆ 新着古書

■ 閑中閑本

第1～27冊（布製ふくさ3種共）前川千帆 揃 昭和20～35年 200,000円（税別）

第1冊：文献偲糖帖 / 第2冊：山野花手帖 / 第3冊：記録紙漉帖

第4冊：北越雪見帖 / 第5冊：童子嬉遊帖 / 第6冊：浴泉餘情帖

第7冊：山の城風物帖 / 第8冊：東西島々帖 / 第9冊：風物千代紙帖

第10冊：山菜饗宴帖 / 第11冊：神籤吉凶帖 / 第12冊：東西遊行帖

第13冊：単語濁音帖 / 第14冊：第二浴泉餘情帖 / 第15冊：花月明暗帖

第16冊：鳴子こけし帖 / 第17冊：炉辺漫談帖 / 第18冊：伏見土偶帖

第19冊：山野雑草帖 / 第20冊：街頭雑音帖 / 第21冊：張子だるま帖

第22冊：蝦夷風物帖 / 第23冊：富士景観帖 / 第24冊：抒情季節帖

第25冊：山海口福帖 / 第26冊：野外小品帖 / 第27冊：閑本工程帖

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-07/woodblock-print/>

■ 児童文学 室敦 / 鳩居書房

第2巻第2・4～7（5冊）昭和11年 A5 少イタミ経年による少ヤケ 60,000円（税別）

第2巻第2号

表紙：初山滋：扉・カット：武井武雄・初山滋・川上四郎/他：酒井朝彦・稲垣足穂/他

第2巻第4号

表紙：初山滋：扉・カット：武井武雄・初山滋・川上四郎/他：酒井朝彦・稲垣足穂/他

第2巻第5号

表紙：初山滋：扉・カット：武井武雄・初山滋・川上四郎/他：小川未明・稲垣足穂/他

第2巻第6号

表紙：初山滋：扉・カット：武井武雄・初山滋・川上四郎/他：酒井朝彦・杉江重英/他

第2巻第7号

表紙:平澤文吉:扉・カット:武井武雄・初山滋・川上四郎/他:水谷まさる・千葉省三/他  
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-10/juvenile-literature/>

■ 童話作品 室敦 / 鳩居書房

第2巻10~12号・第3巻1~3・5号 (7冊)

昭和11~12年 A5 少イタミ経年による少ヤケ 140,000円 (税別)

第2巻10~12号

表紙:平澤文吉:石森延男・松尾茂・柳生昌勝・久富栄次郎・矢澤邦彦/他

第3巻1~3・5号

表紙:川上四郎:石森延男・高橋周子・小林正則・入来すなほ・高畠豊/他

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-10/childrens-stories/>

■ 鉄道運送要覧

全国運輸联合会 第1~6編 (6冊) A5判 大元~大4 543+575+465+551+663+690p

改装本 少ヤケ 90,000円 (税別)

第1篇東海道本支線・第2篇中央及関西本支線・第3篇北陸及信越本支線

第4篇東北奥羽本支線・第5篇東北常磐水戸両毛岩越総武房総諸線

第6篇山陰山陽本支線並讃岐徳島線

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hide-474/>

■ 北米合衆国加州ロスアンゼルス市ニ於ケル日、清、白人共同経営ノ青物市場

CITY MARKET OF LOS ANGELES CAL. (CITY MARKET LOSANGELES 1910)

Photo by T.Utushigawa サイズ:1570×255

状態:筒状の状態に保管されている為反りが強いです 350,000円 (税別)

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-02/los-angeles/>

■ 仏像大系

全11巻 国書刊行会 昭59 少ヤケ 函少イタミ 20,000円 (税別)

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hide-468/>

■ 白隠和尚全集

全8巻 龍吟社 昭42 少ヤケ 少シミ 函少傷 50,000円 (税別)

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hide-470/>

■ 聖徳太子伝歴 (首書太子伝)

京都 山口市郎兵衛 寛文12年(1672年) 5冊(合本1冊) 27.5cm 70,000円 (税別)

題字無 虫害小在

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-03/prince-shotoku/>

---

◆ 洋古書ご案内〔特設ページ〕

■ 文生書院の在庫品から洋古書・洋コレクションのリストをご案内します。

数種類のテーマに分け順次ご案内いたします。下記よりPDFリストをダウンロード  
ください。リスト掲載品のご照会・ご注文は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知  
らせください。リスト掲載品の拡大写真もご提供可能です。

〔特設ページ〕

<https://www.bunsei.co.jp/recommend/yousyo/>

第3回:テーマ【日本】 2019年5月 (日本 等)

PDF (3.0 MB)

[https://www.bunsei.co.jp/wp-content/uploads/2019/04/yousyo\\_nihon190424.pdf](https://www.bunsei.co.jp/wp-content/uploads/2019/04/yousyo_nihon190424.pdf)

第2回:テーマ【旅】 2018年12月 (旅行・鉄道・万博・布教・郵便 等)

PDF (2.6 MB)

[https://www.bunsei.co.jp/wp-content/uploads/2018/11/yousyo\\_tabi181112.pdf](https://www.bunsei.co.jp/wp-content/uploads/2018/11/yousyo_tabi181112.pdf)

第1回:テーマ【女性】 2018年11月 (女性・女子・家政 等)

PDF (2.4 MB)

[https://www.bunsei.co.jp/wp-content/uploads/2018/11/yousyo\\_jyosei181106.pdf](https://www.bunsei.co.jp/wp-content/uploads/2018/11/yousyo_jyosei181106.pdf)

以降“文学・アート・スポーツ”、“青少年・子供”のテーマにて、順次公開いたしま  
す。ご期待ください。

---

## ◆ イベント・学会情報

---

### ■ メリーランド大学ホーンベイク図書館 企画展示「Crossing the Divide」

2018年10月中旬よりメリーランド大学ホーンベイク図書館 Maryland Room Galleryにて、企画展示「Crossing the Divide: An American Dream Made in Occupied Japan, 1945-1952」が開催されます。開催期間は2018年10月から2019年7月です。

60ページに及ぶ展示目録が公開されています。以下からご覧ください。  
<https://www.facebook.com/bunseishoin/posts/2805575642850826>

#### 《展示目録 TABLE OF CONTENTS》

- ・ Preface
- ・ From Friends to Foes: The Late 19th Century to 1941
- ・ Warring Parties: Pearl Harbor Attack, December 7, 1941
- ・ 1945: Devastation
- ・ And Hope
- ・ Home Away from Home: Constructing Little America
- ・ Furnishing Home Away from Home: Indigenizing Western Design
- ・ Sowing Seeds: Hydroponics and Agricultural Reform
- ・ Serving American Military Families: Japanese Maids as Cultural Messengers
- ・ Professionalizing Housework: American Home Life as a Model for New Japan
- ・ Radio City Music Hall of the East:  
Entertainment for the GIs at the Ernie Pyle Theatre
- ・ Swingin' and Dancin' : Jazz Makes a Comeback
- ・ Dance Halls
- ・ Playing Together: Baseball as a Shared Pastime
- ・ Unheard Voices: Allied Censorship of Japanese Print Publications
- ・ Gordon W. Prange and His Legacy
- ・ Supplemental Resources
- ・ Credits

オープニングレセプションは10月19日(金) 午後5～7時です。大学関係者だけではなくどなたでもご参加いただけます。以下の詳細をご覧ください。  
<https://prangecollectionjp.wordpress.com/2018/09/30/>

◎ 企画展示「Crossing the Divide」ホームページ  
<https://www.lib.umd.edu/crossing-the-divide>

---

### ■ 横浜開港資料館：2019年度 第1回企画展示 「カメラが撮らえた横浜-古写真にみる開港場とその周辺-」

横浜開港160周年記念の企画展示第2弾として、開港直後から明治初年にかけて横浜へ来た外国人によって撮影された「古写真」により開港場横浜とその周辺の風景を紹介します。初めて横浜の地を訪れた人々が、何に興味を持ち、その土地の風景や人々をどのように感じたのかを、日本人の絵師が描いた絵地図や鳥瞰図等と対比しながら考えます

- 関連イベント (1) 講座〈展示担当者によるテーマごとの解説講座〉
- 第1回：「古写真にみる開港場」
  - 第2回：「吉田新田と神奈川宿」
  - 第3回：「横浜周辺の名所」
- (2) 展示案内〈展示担当者による企画展示室案内〉

【会期】2019年4月27日(土)～2019年7月15日(月・祝)

【詳細はこちら】 <http://www.kaikou.city.yokohama.jp/news/index.html>

---

### ■ しょうけい館：定期上映会

「戦傷病者の証言～収録地域別(1)北海道・東北地方編～」  
当館がこれまでに収録してきた証言映像を収録地域別に上映します。先の大戦によって傷病を負い、労苦を重ねてきた方々の思いを紹介します。

【会期】2019年5月8日（水）～ 7月15日（月）  
【会場】しょうけい館1階 証言映像シアター  
【入場料】無料  
【開館時間】10：00～17：30（入館は17：00まで）  
【休館日】毎週月曜日（祝日の場合は開館し翌日）  
【詳細はこちら】[http://www.shokeikan.go.jp/pdf/2019\\_joueikai02.pdf](http://www.shokeikan.go.jp/pdf/2019_joueikai02.pdf)

◎ しょうけい館 ホームページ <http://www.shokeikan.go.jp/>

---

◆ 【文生書院 古書目録】 2019年「街頭紙芝居・教育紙芝居・絵本・双六・教育」

---

2019年4月、最新古書目録が発行されましたのでご案内申し上げます。是非ご一読の上、ご用命をお待ちしております。

PDF版：以下よりダウンロードいただけます  
<https://www.bunsei.co.jp/moku/201904/>

- ★ [1-28] 特集：街頭紙芝居（40組（108点））
- ★ [29-48] 教育紙芝居（184点）
- ★ [49-67] 絵本（230点）
- ★ [68-86] 双六・カルタ・千代紙（47点）
- ★ [87-91] 漫画・附録（32点）
- ★ [92-104] 教育（240点）
- ★ [105-121] 附録：戦後紙芝居（219点）

【古書目録 バックナンバー】

2018年「中国・満州・朝鮮・台湾・樺太・南洋」

<https://www.bunsei.co.jp/moku/moku201809/>

2017年「明治・大正・昭和 日本の戦争」

<https://www.bunsei.co.jp/moku/moku201711/>

---

◆ 文生書院 【新刊情報】

---

■ 刊行物

Intelligence インテリジェンス 19号 [19.03]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/int19/>

宗教改革と大航海時代におけるキリスト教共同体 [17.09]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/oda1/>

朝日コレクション 明治・大正口絵作品集 DVD [17.03]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/kuchie/>

■ 復刻版

初期在北米日本人の記録 第四期 第九回配本 [19.01]

[https://www.bunsei.co.jp/original/zaih/ejna/?\\_sin](https://www.bunsei.co.jp/original/zaih/ejna/?_sin)

キネマ旬報・再建号 [18.11]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/kinemaoccup/>

大陸画刊 第一期 [18.07]

<https://www.bunsei.co.jp/original/reprint/tairikugakan/>

初期在北米日本人の記録 第四期 第八回配本 [18.06]

[https://www.bunsei.co.jp/original/zaih/ejna/?\\_4ki](https://www.bunsei.co.jp/original/zaih/ejna/?_4ki)

■ 委託品

『新青年』趣味 19号 特集：翻訳・翻案 浜尾四郎 [19.5]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/shinnseinenn-syumi/>

戦後教育史研究 32号 [19.03]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/senkyouusi/>

日本学研究叢書 29号 伊沢修二と台湾 [18.11]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku/#29meisai>

科学技術史 13号 [17.02]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/kagaku/>

---

◆ 【古書の買い取りを致しています】

---

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えてください。検討後、段取り等々ご案内いたします。

弊社では常時ご相談をお待ちしております。  
もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。

『公共図書館様・大学図書館様』  
重複で所蔵されているご蔵書について、ご整理をお考えになられているようでしたらご相談ご一報ください。

詳しくはこちら  
<https://www.bunsei.co.jp/purchase>

- 
- ・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
  - ・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
  - ・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。
- 

文生書院のホームページ  
<https://www.bunsei.co.jp/>  
本郷村だより:文生書院のブログ  
<https://blog.bunsei.co.jp/>  
文生書院 Facebook  
<https://www.facebook.com/bunseishoin>  
文生書院 Twitter  
<https://twitter.com/bunseikokubo/lists/bunsei>

---

文生だより（文生書院メールマガジン）

毎月10日/25日発行

第百八十二号  
2019年5月10日

- 
- ◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。
  - ◇ウイルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。
- 

◇ 目次

1. 新刊 刊行案内・委託販売
  - インテリジェンス「Intelligence」第19号 【18年3月刊】
  - 『新青年』趣味 第19号〔特集：翻訳・翻案 浜尾四郎〕 【18年5月刊】
  - 戦後教育史研究 第32号 【18年3月刊】
2. インテリジェンス「Intelligence」【購読会員】へのお誘い  
～購読会員専用ブログ更新～ 第30回 賀茂道子：史料が放つ時代の空気
3. 新着古書
  - 石版画の西郷隆盛肖像
  - 茶室おこし絵図集
  - 北満のエミгранト
  - 清代福建省台湾徴兵名簿
  - 田邊元全集
  - 「ココリコ」アール・ヌーヴォーの世紀末“風刺雑誌”
4. イベント・学会情報
  - ◇ NPO法人インテリジェンス研究所：第27回諜報研究会
  - ◇ 20世紀メディア研究所：第127回研究会のご案内
  - ◇ 新三木会：第106回講演会『メルケル時代の終焉期とドイツ、EUの今後』
5. 【文生書院 古書目録】2019年「街頭紙芝居・教育紙芝居・絵本・双六・教育」
6. 【古書の買い取りを致しています】

～ Facebookで最新情報を発信しています。是非ご覧ください～  
<https://www.facebook.com/bunseishoin>

---

◆ 刊行案内

- 
- 雑誌 インテリジェンス「Intelligence」第19号 【2019年3月刊】  
20世紀メディア研究所編集・刊行 発売：文生書院



【第19号 目次】

◆ 特集1: ラジオと心理戦

プロパガンダ研究とFBISの成立

田村紀雄

【座談会記録】日本側ラジオ傍受機関の戦中・戦後

山本武利

M. オズボーンの捕虜教育工作と「貫戦史」としての心理戦

小林聡明

【論文】内閣調査室の知識人脈 (1952-1964)

岸俊光

ハーバート・パッシンと日本文化フォーラム

服部訓和

◆ 特集2: 占領期の地方雑誌

検閲書類と事後検閲についての一考察

エリック・シリックス

未完の地方総合文芸誌としての『月刊郷土』

森岡卓司

カストリ雑誌『猟奇』と北川千代三「H大佐夫人」

光石亜由美

◆ 特集3: 日中戦争をめぐる報道と宣伝

日中戦争期のアジアにおける英国の対外宣伝とプレスアタッシェ

土屋礼子

『聯合画報』の創刊とOWI

梅村卓

東北アジアでの日ソ対立と日中戦争におけるソ連の宣伝工作

シェルゾッド・ムミノフ

【論文】日本映画のサウンド移行期におけるラジオとの関わり

仁井田千絵

〈検閲官・佐伯郁郎〉を通して見る文化統制

村山龍

着物意匠のメッセージ

乾淑子

新着図書紹介2018年 / 20世紀メディア研究所・活動報告 / 投稿規定・執筆要領  
執筆者紹介 / 論文要旨 / 編集後記 / 英文目次

【詳細情報・ご注文 (文生直接・Amazon・日本の古本屋) はこちら】

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/int19/>

本邦唯一のインテリジェンス・諜報・プロパガンダ・検閲に関する専門誌です。2000年に創刊し、現在年刊で発行致しております。対象領域は広く、近現代に於ける情報を中心とした政治史、社会史、広報史、通信史、メディア史、思想史、検閲史、放送史、映画史、文芸史等々にわたります。

© 20世紀メディア研究所 ホームページ <http://www.waseda.jp/prj-m20th/>

■ 「『新青年』趣味」第19号 [特集: 翻訳・翻案 浜尾四郎]

2019年5月5日発行・386ページ A5 ¥2,000 (税別)

■ 特集1 翻訳・翻案

日常の〈翻案〉 — 森下雨村の少年少女探偵小説の手法

湯浅篤志

久生十蘭『鉄仮面』論 — 黒岩涙香をめぐる戦略

阿部真也

捕物帳と時代ミステリーの平行線 — 『アブナー伯父』 『ディー判事』

『ファンドーリン』シリーズを中心に パオリーニ・エンリコ

地下鉄シャム

ジョンストン・マッカレー / 平山雄一 (訳)

『名探偵ホームズ全集』 『世界名作探偵小説選』 注解余滴

平山雄一

『新青年』 (大正年間) 翻訳リスト

沢田安史

■ 特集2 浜尾四郎

犯罪の境域

— 浜尾四郎『黄昏の告白』と強盗・正当防衛をめぐる同時代言説 井川理

浜尾四郎「夢の殺人」論 — 〈操り〉から〈模倣〉へ

鈴木優作

浜尾四郎と伊藤晴雨

村上裕徳

〈ミセレニアス・コレクション〉 『浜尾四郎随筆集』 解題原稿

阿部崇

「シクラメン」「父の愛と父への愛」「父を語る」

浜尾四郎 (再録)

\*

江戸川乱歩「芋虫」論 — 〈快樂〉と〈恐怖〉の交代劇

大鷹涼子

岩田準一貼雑帳について

森永香代

〈乱歩シネマ論〉 明智小五郎という男 (5)

— 『乱歩〜妖しき女たち』 (TBS製作、一九九四年七月)

小松史生子

続・横溝正史作品に登場する中村進治郎の影

村上裕徳

渡辺啓助追跡 (5) — 渋谷、一九五一年七月〜九月

浜田雄介

書誌: 小栗虫太郎著書目録 復権以後篇 (その一)

中島敬治

探偵作家の足跡  
追悼・原田裕  
探偵作家・平沼太郎（第四回）

黒田明  
黒田明  
島村匠

くお うゝ あでいす ー批評・紹介・感想  
横道通信 ー会員の近況

【詳細情報・ご注文（文生直接・Amazon・日本の古本屋）はこちら】  
<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/shinnseinenn-syumi/>

江戸川乱歩を筆頭に、様々な探偵小説作家を輩出した雑誌『新青年』。  
『新青年』研究会とは、1920（大正9）年に博文館より創刊され、戦後の1950（昭和25）年まで時代を駆け抜けた雑誌『新青年』を中心に、ミステリーやモダニズム、大衆文化・文学などを研究する会です。  
機関誌には、会員の研究発表、エッセイ、資料紹介、会員の近況などが掲載されており、交流の場として機能しています。

バックナンバー [在庫僅少]

別冊 【江戸川乱歩で行こう!】 (2018. 10. 31発行・186ページ A5) ¥1,000(税別)  
第18号 【特集 小栗虫太郎】 (2017. 10. 31発行・403ページ A5) ¥2,000(税別)  
第17号 【特集 大下宇陀児】 (2016. 10. 31発行・418ページ A5) ¥2,000(税別)  
第16号 【特集 江戸川乱歩 谷崎潤一郎】  
(2015. 12. 13発行・354ページ A5) ¥2,500(税別)

◎ 『新青年』研究会 ホームページ <https://shinseinen.web.fc2.com/index.html>

---

■ 「戦後教育史研究」第32号 明星大学戦後教育史研究センター【2019年3月刊】  
B5版 ¥3,000(税別) ISSN 0916-4502

【高橋史朗先生退任特集】

【回想】 明星大学戦後教育史研究センターと私 高橋史朗

【高橋史朗先生略歴・主要業績】 略歴 主要業績(単行本・雑誌論文)

【思い出】

高橋史朗さんの日本の戦後教育への貢献 杉原誠四郎

学びを礎に明日へ 菱山覚一郎

私の人生を変えた高橋先生との運命的な出会い 貝塚茂樹

敬愛して止まない高橋史朗先生

ー高橋先生から学んだことと授けていただいたこと 深澤秀興

飛翔期 高橋史朗先生との出会い 三浦仁

<論文>

占領下の教員養成改革における教職教育の拡大と変容

ーCIE文書による再検討 高橋寛人

ハリリー・レイの真珠湾問題に関する論考について 杉原誠四郎

<回想>

土持ゲーリー法一氏に聞く

ー占領期教育改革研究の回想 土持ゲーリー法一（聞き手）高橋寛人

<ハリリー・レイ オーラル・ヒストリー・シリーズ>

アルフレッド・クロフツ (Alfred Crofts) 翻訳: 中條里

リチャード・ファーンズワース (Richard Farnsworth) 翻訳: 山本礼子

中村道子・水野百合子 翻訳: 山本礼子

天土春樹

上田薫

大野連太郎

尾崎馬四郎

尾鍋輝彦

【内容詳細・ご注文はこちら】

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/senkyousi/>

戦後教育史研究センターは、現在の教育制度の根幹を形成した戦後教育改革について、日米双方の史料を活用して研究することを使命としています。米軍占領下の様々な史料を、マイクロフィルム等で収集・保存し、専門の学術研究誌『戦後教育史研究』を毎年発行しております。

◎ 明星大学戦後教育史研究センター ホームページ

◆ 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い

～ Intelligence購読会員にご登録ください～

会費は年間3000円です（会員資格はお振込確認から1年）。ご登録いただけますと以下特典をご利用いただけます。

【『Intelligence』19号期分 購読会員特典】

- (1) 『Intelligence』最新号（通常販売定価¥3,240）を、送料弊社負担でお送りいたします。※海外の場合は実費
- (2) 『Intelligence』バックナンバーを全号一割引でお買い上げいただけます（弊社に直接ご注文いただいた場合・私費でご購入の場合は送料無料）。
- (3) 会員専用ホームページで研究会のレジュメを閲覧いただけます。
- (4) Intelligence誌関係テーマの研究者によるブログを会員に限定で公開しております（月に一回程度の更新。タイトルは下記ご覧ください）。
- (5) 20世紀メディア研究所より、研究会の概要、新刊書など、研究の最新情報を満載したニューズレターをお送りいたします（毎月1回）
- (6) 20世紀メディア研究所主催の研究会でご発表、または『Intelligence』に論文をご投稿いただくには会員登録が必要です。

● 詳細は <https://www.bunsei.co.jp/intelligence-koudoku/mem/>

● 今までの開催研究会一覧

<https://www.bunsei.co.jp/intelligence-koudoku/mem/#kaiitiran>

購読会員特典：専用ページにて各研究会報告の発表風景閲覧、レジュメのダウンロードが可能です。

~~~~~

【Intelligence購読会員専用ブログページ・4/23 更新されました】

※ 会員専用ブログページは、購読会員特典のひとつとなります。
是非、ご加入ご検討ください。

第30回 賀茂道子：史料が放つ時代の空気
オーラを放つ米軍作成のピラ / 「日本人に対する罪」 /
731部隊に関する証言 / 私が感じた違和感 /

第一回 川崎賢子：「太平洋戦争とドナルド・キーン」展を見て

第二回 土屋礼子：昭南中央放送局に関する一資料について

第三回 小林聡明：巨済島捕虜収容所シンポジウムに参加して

第四回 山本武利：シベリア墓地再訪

第五回 鈴木貴宇：ベルリンにて、戦後70年を考える

第六回 吉田則昭：『緒方竹虎とCIA』とその後。テーマの広がり、研究動向から

第七回 加藤哲郎：ゾルゲ事件被告ヴケリッチ家のオーストラリア

第八回 白山眞理：「原子力平和利用博覧会」と『スーホの白い馬』

第九回 白土康代：別府市立図書館にあった検閲済みスタンプの押された紙芝居

第十回 井上祐子：文化社と『東京復興写真集1945～46』

第11回 清水あつし：「初期帝大新聞の研究」1 1920年代の編集部について

第12回 清水あつし： 2 『帝大新聞』OBの情報局次長・久富達夫について

第13回 巽由佳子：プランゲ文庫におけるデジタルアクセスの進展と
サービスシステムの向上：2014-2016

第14回 吉本秀子：プロパガンダが生み出す「被害者→敵→生け贄のサイクル」

第15回 赤見友子：大衆政治における、メディア、大衆、専門家

第16回 松岡昌和：シンガポールにおける戦争展示の名称に関する論争

第17回 阪本博志：『朝日新聞』「ひととき」欄から生まれた
女中サークル「希交会」の機関誌『あさつゆ』の復刻

第18回 梅村卓：沙飛と日本人

第19回 松田さおり：ドイツで見た「日本文化」の祭典

第20回 宜野座菜央見：『支那の夜』：「3つの結末」という伝説

第21回 小林昌樹：出版検閲作業のフローチャートから判ること

第22回 谷合佳代子：社会労働運動のアーカイブズ エル・ライブラリーの資料紹介

第23回 羽生浩一：西郷隆盛と金大中、英雄たちの「敬天愛人」

第24回 芝田正夫：イギリスにおける「知識への課税」（スタンプ税）廃止の背景

第25回 王楽：東アジアを越境する資料群—アメリカにおける満洲国関連資料

第26回 村山龍：検閲官・佐伯郁郎旧蔵資料との邂逅

第27回 アンニ：香港映画資料館への調査の旅

第28回 天野知幸：シベリアへの旅 抑留の痕跡をめぐって
第29回 藤元直樹：戦時下に問いを求めて—『戦時下雑誌アンケート索引』御紹介

◆ 新着古書

■ 石版画の西郷隆盛肖像

明治20年8月16日 著作権免許 鈴木恭信、宇敷則明 出版

東京銀座大盛堂 山下親房、床次正精 調製

縦：約56.5cm 横：約40.7cmになります。 西郷従道、黒田清隆 検閲

※上部と下部に少しの破れが御座います。 140,000円（税別）

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-02/saigou/>

■ 吉村順三建築図集

全7冊 補遺共8冊 同朋舎出版 平2 少ヤケ 帙少汚 郵送箱なし 35,000円（税別）

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hide-450/>

■ 茶室おこし絵図集

「おこし絵図（起絵図）」は、立体的な絵で、台紙に平面図を描き、その上に窓や戸など壁面の内外を描いた展開図を厚手の和紙で貼り合わせたものです。通常は折り畳んでおき、見るときに壁面を起こして組み立てると簡易模型になります。建築図面でもある、おこし絵図には各部の寸法が書かれ、建具や掛け軸・炉・飛び石なども描かれています。「おこし絵図」は「建て絵図」とも呼ばれています。

著者：堀口捨己・稲垣栄三・中村昌生 監修：堀口捨己 発行：墨水書房

刊行年：1963-1967年 状態：解説に少汚・表紙カビ 1,300,000円（税別）

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-08/japanese-tea-room/>

ホームページに書影、各集詳細を掲載。

■ 北満のエミгранト

Из жизни русских в Северной Маньчжурii
(Emigrant in North Manchuria)

著：一色辰夫 / 撮影：淵上白陽 光る丘社刊 限500/487 昭14 B4

一色辰夫の詩にあわせた淵上白陽の写真が掲載されています。写真は全部で20点。田園風景やロシア人の生活風景などが収められています。表紙の口絵には藤田嗣治の絵があります。贈呈印 背少ヤケ 函コワレ 220,000円（税別）

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-01/north-manchuria/>

■ 清代福建省台湾徵兵名簿

二品頂戴中路營務處統領棟字等營選用道(兼)襲騎都尉又一雲騎尉勁勇巴圖魯林光諸十六年秋分期棟字正營員弁兵勇銜名年籍其斗眷口保人入伍日期
以及駐紮處所繕具清冊

福建省が管理していた台湾での徵兵名簿。

光緒16年(1880) 少イタミ 650,000円（税別）

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-01/formosa-2/>

■ 田邊元全集

全15巻 筑摩書房 昭47~昭48 少ヤケ 少シミ 35,000円（税別）

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hide-472/>

■ 「ココリコ」アール・ヌーヴォーの世紀末“風刺雑誌”

COCORICO. Published by Paul Emile Boutigny.

Annee 1 Nos. 1-24. Paris, Dec. 1898-Dec. 1899.

[Whole pages 1-268 and Table Matiere]. 4to. Decorated cloth.

Note: Covers of Nos. 2-24 are bound en bloc in end of volume.

著名なアール・ヌーヴォーの芸術家Paul Emile Boutignyによりフランスで19世紀末に発刊された風刺雑誌「ココリコ」の第1巻です。「ココリコ」とはコケッコウという意味です。本誌には、著名な芸術家 Mucha, Steinlen, De Feure, Roubille, Mignot, Ropineau, Muller, Willette等の作品が多く寄せられました。本誌は63号をもって廃刊となりました。新入庫品は1号から24号迄の第1巻のみですが、スタンランによる鶏の絵で飾られた出版社の手になる特製合本の装丁本です。2号から24号迄の表紙は巻末に纏めて綴じられています。極めて美しい状態で保存されております。 476,000円（税別）

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-11/cocorico/>

ホームページに第1号表紙のミュシャの作品等を掲載。

◆ イベント・学会情報

■ NPO法人インテリジェンス研究所：第27回諜報研究会

【日時】2019年5月25日(土) 14:00～

【場所】早稲田大学早稲田キャンパス 3号館4階405教室

【研究会参加費】500円

【懇親会代】1,000円(希望者のみ)

【お申込み方法】

お名前と懇親会参加希望の有無を明記の上、npointelligence@gmail.comまで、ご連絡下さい。

司会：御代川貴久夫

(インテリジェンス研究所理事、一橋大学名誉教授)

14:00-15:10 報告者：佐藤守男

(北海道大学大学院法学研究科附属高等法政教育研究センター研究員)

「警察予備隊誕生期の実情と情報勤務の内実—入隊第1期生の見た組織の実像—」

15:20-16:30 報告者：杉山尚志

(元NEC技術部長・超LSI共同研究所室長代理、東京大学工学博士)

「日米半導体摩擦と超LSI共同研究所物語」

16:40-17:50 報告者：塩野加織

(早稲田大学文学学術院国際日本学コース准教授)

「本文生成プロセスから見た占領期検閲—岩波新書の検閲事例を中心に—」

◎ NPO法人インテリジェンス研究所 ホームページ <http://npointelligence.com/>

■ 20世紀メディア研究所：第127回研究会のご案内

【日時】5月11日(土曜日) 午後2時30分～5時30分

【場所】早稲田大学 早稲田キャンパス3号館809教室

こちらにてご確認ください <http://www.waseda.jp/prj-m20th/>

発表者：テーマ

1) 鈴木航(早稲田大学商学部非常勤講師)

「1930年代中国の地方建設と官報の雑誌化」

2) 黒宮広昭(米国Indiana University)

「ロシア・ソ連の諜報と挑発及びその特性」

研究会には、どなたでもご参加頂けます。参加費は無料です。事前の申し込みも必要ありません。皆さまのご来会をお待ち申しあげております。

◎ 20世紀メディア研究所 ホームページ <http://www.waseda.jp/prj-m20th/>

■ 新三木会：[第106回講演会]『メルケル時代の終焉期とドイツ、EUの今後』

EUの盟主として活躍し、ドイツの首相として13年間君臨し、あと2年の任期を残すアンゲラ・メルケルは18年のCDU党首を後進に譲る。国内では反移民・反EUの極右政党AfDが台頭し、EU全体ではその結末が綻びる趨勢にあり、その他対外的には対ロシア、NATO、INF問題等懸案を抱える。果たしてドイツ、EUの今後はどうなるのであろうか?

【日時】2019年5月16日(木) 13:00-

【場所】如水会館 2F オリオンルーム

【演題】『メルケル時代の終焉期とドイツ、EUの今後』

【講師】早瀬勇氏 全国日独協会副会長 元金沢星稜大学学長

【申込先】shinsanmokukai@gmail.com 会費2000円 夫人1000円 学生無料

フルネーム・卒年・所属(例：一般・紹介者名)ご明記ください

* 一般の方でも如水会員の紹介により一般会員として登録し聴講できます

◆【文生書院 古書目録】 2019年「街頭紙芝居・教育紙芝居・絵本・双六・教育」

2019年4月、最新古書目録が発行されましたのでご案内申し上げます。是非ご一読の上、ご用命をお待ちしております。

PDF版：以下よりダウンロードいただけます
<https://www.bunsei.co.jp/moku/201904/>

- ★ [1-28] 特集：街頭紙芝居（40組(108点)）
- ★ [29-48] 教育紙芝居（184点）
- ★ [49-67] 絵本（230点）
- ★ [68-86] 双六・カルタ・千代紙（47点）
- ★ [87-91] 漫画・附録（32点）
- ★ [92-104] 教育（240点）
- ★ [105-121] 附録：戦後紙芝居（219点）

【古書目録 バックナンバー】

2018年「中国・満州・朝鮮・台湾・樺太・南洋」

<https://www.bunsei.co.jp/moku/moku201809/>

2017年「明治・大正・昭和 日本の戦争」

<https://www.bunsei.co.jp/moku/moku201711/>

◆【古書の買い取りを致しています】

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えてください。検討後、段取り等々ご案内いたします。弊社では常時ご相談をお待ちしております。

もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。

『公共図書館様・大学図書館様』

重複で所蔵されているご蔵書について、ご整理をお考えになられているようでしたらご相談ご一報ください。

詳しくはこちら

<https://www.bunsei.co.jp/purchase>

-
- ・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
 - ・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
 - ・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。

文生書院のホームページ

<https://www.bunsei.co.jp/>

本郷村だより:文生書院のブログ

<https://blog.bunsei.co.jp/>

文生書院 Facebook

<https://www.facebook.com/bunseishoin>

文生書院 Twitter

<https://twitter.com/bunseikokubo/lists/bunsei>

文生だより（文生書院メールマガジン）

毎月10日/25日発行

第百八十一号
2019年4月25日

-
- ◇メールマガジンをご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。
 - ◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。

◇ 目次

1. ゴールデンウィーク中の営業につきまして
2. 【文生書院 古書目録】2019年「街頭紙芝居・教育紙芝居・絵本・双六・教育」
★ PDF版ダウンロード開始 ★
3. 特集 <子どもの本>
【読み物】児童書の挿絵画家として活躍した人たち
小川未明 コレクション
巖谷小波 コレクション
子ども・児童等 : 【雑誌バックナンバー 在庫目録】
Cotsen 児童書図書館刊行物
"ヴィクトリア朝期の子ども達" 図版コレクション
アンデルセン「童話集」
エドモンド・デュラック挿絵本 2冊
アン・アンダーソン コレクション Anderson, Anne.
ドイツ語の児童書と絵本 3冊
ドイツの幼児遊戯に関する稀覯書 2冊
幼児教育研究書コレクション
児童特殊教育に関するコレクション
ボーイ・スカウトの雑誌『The Scout』
サッカーとワールドカップに関する洋古書コレクション
RUGBY FOOTBALL (400点からなるユニークなラグビーコレクション)
米国加州教育局検定 日本語讀本 (復刻版)
シアトル版「日本語讀本」(復刻版)
4. 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い
5. 文生書院【近刊情報】新刊/復刻/販売委託品・刊行予定
6. 【古書の買い取りを致しています】

～ Facebookで最新情報を発信しています。是非ご覧ください～
<https://www.facebook.com/bunseishoin>

◆ ゴールデンウィーク中の営業につきまして

誠に勝手ながら以下のゴールデンウィーク期間中、注文書籍の発送、お問い合わせへのお返事等にお時間をいただく場合がございます。何かとご迷惑をお掛けいたしますが何卒ご了承の程お願い申し上げます。

◎ 2019年4月27日(土)～2019年5月6日(月)◎

◆ 【文生書院 古書目録】 2019年「街頭紙芝居・教育紙芝居・絵本・双六・教育」

2019年4月、最新古書目録が発行されましたのでご案内申し上げます。是非ご一読の上、ご用命をお待ちしております。

PDF版：以下よりダウンロードいただけます
<https://www.bunsei.co.jp/moku/201904/>

- | | |
|-------------|----------------------|
| ★ [1-28] | 特集：街頭紙芝居 (40組(108点)) |
| ★ [29-48] | 教育紙芝居 (184点) |
| ★ [49-67] | 絵本 (230点) |
| ★ [68-86] | 双六・カルタ・千代紙 (47点) |
| ★ [87-91] | 漫画・附録 (32点) |
| ★ [92-104] | 教育 (240点) |
| ★ [105-121] | 附録：戦後紙芝居 (219点) |

※お詫び：目録48ページ掲載のQRコードですが、リンクに間違いがございました。以下が正しいURLとなります。

https://www.bunsei.co.jp/wp-content/uploads/2019/04/moku2019_fu.pdf
また、上記のPDF目録の105ページ以降にも付属してございます。

【古書目録 バックナンバー PDF】

2018年「中国・満州・朝鮮・台湾・樺太・南洋」

<https://www.bunsei.co.jp/moku/moku201809/>

2017年「明治・大正・昭和 日本の戦争」

<https://www.bunsei.co.jp/moku/moku201711/>

◆ <特集 子どもの本>

【読み物】児童書の挿絵画家として活躍した人たち

19～20世紀にかけて、主にイギリスで活躍した絵本の挿絵画家としては、エドモンド・デュラックやアーサー・ラッカムなどが特に有名ですが、この時期に活躍したそのほか63名の児童書の挿絵画家についてご紹介をさせていただきます。この連載は海外古書店等の目録に記述されていたものを引用させて頂きそれらを簡約したものです。この種のものとして平田家就著「イギリス挿絵史」研究社出版などの優れた本がありますが、気楽に読んで頂ければ幸いです。

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-11/sasie/>

~~~~ ~~~~~ ~~~~~ ~~~~~

■ 小川未明 コレクション

全58点 (大正元年-昭和57年)

定本小川未明童話全集、青空の下の原っぱ、兄弟の山鳩、童話雑感及小品、彼等甦らば、紅雀、北国の鴉より、山の上の木と雲の話、魯鈍な猫、堤防を突破する浪、未明感想小品集、詩集あの山越えて、未明童話心の芽そのほか 一括58点

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-12/mimei-2/>

ホームページに画像・詳細リスト掲載

■ 巖谷小波 コレクション

定本小波世界お伽噺、舌切雀(日本昔噺7)、かちかち山(日本昔噺9)、瘤取り(日本昔噺10)、小波お伽文庫お伽歌劇、小波世間噺、わらひたけ、少女短篇(小波お伽全集8)、少年短篇(小波お伽全集9)、口演篇(小波お伽全集10)、童話の聞かせ方、The Story of Kachi Kachi Yama(和英対訳日本昔噺) 一括79点

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-12/sazanami-2/>

ホームページに詳細リスト掲載

■ 子ども・児童等 : 【雑誌バックナンバー 在庫目録】

人文 雑誌 11誌 : 各駅停車(金沢大学児童文学会)等々

教育社会 雑誌 62誌 : 子どもの本棚(月刊)(日本子どもの本研究会)等々

[https://www.bunsei.co.jp/su/bn\\_children/](https://www.bunsei.co.jp/su/bn_children/)

■ Cotsen 児童書図書館刊行物

Cotsen Children's Libraryは、2000年迄にコッツェン氏がプリンストン大学に寄贈した膨大な児童書のコレクションを中心に構成されています。ロマンス語、ドイツ語、スラブ語、ヘブライ語、日本語など30以上の言語で書かれた児童書のコレクションは、その収集範囲の世界的な広さを物語っています。

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/cotsen/>

◇ A Catalogue of the Cotsen Children's Library. 20th Century.  
2 vols. Princeton, Princeton University Library. 2000, 2003.  
xlvii 656p., xxxiii 818p.; 23x31cm (4to.). With illustrations.  
Decorated cloth bound.

Vol. 1. 20th Century. A-L ; Vol. 2. 20th Century, M-Z.

ISBN : 0-87811-045-3(v. 1) / 0-87811-047-X(v. 2)

◇ BEATRIX POTTER: MARSEILLES, GENOA & PISA.

A Beatrix Potter Photograph Album representing a pictorial biography.  
Cotsen Occasional Press. 1998.

Illustrated throughout. 112pp. and 12pp. (separate) introduction by  
Ivy Trent. 44x34.5cm. (Oblong folio.). Cloth. ISBN : 0-9666084-0-2

◇ HERRING, Ann.

The Dawn of Wisdom: Selection from the Japanese Collection of  
the Cotsen Children's Library. Edited by Don J. Cohn. Cotsen  
Occasional Press. 2000. With numerous color illustrations.  
136p. 21x29cm. Paperback ISBN : 0-9666084-4-5.

■ “ヴィクトリア朝期の子ども達” 図版コレクション

FROM THE GRAPHIC AND THE ILLUSTRATED LONDON NEWS

「GRAPHIC」と「THE ILLUSTRATED LONDON NEWS」に掲載された可愛らしいヴィクトリア朝期の子ども達の図版200枚です。1855年から1900年までのもので、16枚のカラ版を含みます。

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-11/victorian/>



■ アンデルセン「童話集」全2巻 ロンドン 1893年刊

本書の挿絵を描いたアーサー・ジョセフ ガスキン GASKIN, Arthur Joseph (1862-1928) は、バーミンガムに生まれ、1894年には、児童本の挿絵画家ジョージ・イヴリン・ケーヴ・フランスと結婚。ウオルバー・ハンプトン・グラマースクールを卒業後、バーミンガム美術学校へ進み、後にそこで教鞭をとる事になります。ガスキンは、その後ウィリアム・モリスと出会い、アーツ・アンド・クラフツ運動に非常な関心を持ち、ケルムスコット・プレスの影響を強く受けると共に、自らもこのプレスの出版する本の為のデザインをする様になりました。この影響は、彼や彼の生徒達の作品の中にもはっきりと見て取れます。1893年に出版された本書は、アールヌーボー・スタイルの白黒版挿絵100図を含んでおり、彼の作品の中でも最も良く知られ、高く評価されているものです。若干の変色がありますが極めて良好な状態です。非常に、稀なカバーが付いていますが、残念ながら第2巻のカバーの後ろ半分は切れ取られています。

ANDERSEN, Hans Chrisian. Stories & Fairy Tales.

Translated by H. Oskar Sommer.

2 vols. London, George Allen. 1893. With 100 pictures by Arthur J. Gaskin. xi, 397p; xii, 426p. Decorated cloth, t. e. g. 14.5x21cm. Some foxing, with dust jackets which have some pieces missing, but overall a lovely set. Scarce in dust jacket.

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-11/andersen/>

ホームページに画像掲載

■ エドモンド・デュラック挿絵本 2冊

エドモンド・デュラック (1882-1953) は計算尽くされた構図や最新の印刷技術を効果的に使用し、それ迄の挿絵のイメージを一掃してしまうような色彩感覚を持った製作を行いました。特に喚起的且つ抽象的意味合いの強い絵の数々を制作した1907年から1912年の間の作品です。

◇ クイラー・クーチ「眠れる森の美女」他選集 [1910年刊]

(DULAC, Edmund) QUILLER-COUCH. A. T.

The Sleeping Beauty and Other Fairy Tales. From the Old French. Including: Sleeping Beauty, Cinderella, Blue Beard and Beauty and the Beast.

◇ ハウスマン・L. 「アラビアン・ナイト物語」選集 第2版 ロンドン 1907年刊

(DULAC, Edmund) HOUSMAN, L.

Stories from the Arabian Nights. Retold by Laurence Housman.

Hodder and Stoughton Publishers, London. Second edition. November 1907.

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-11/dulac/>

ホームページに画像掲載

■ アン・アンダーソン コレクション Anderson, Anne.

A Collection of Children Books illustrated and told by Anne Anderson

アンダーソンは、スコットランドで生まれましたが、幼児期をアルゼンチンで過ごしました。彼女は主にアール・ヌーボーの児童書のイラストレーターとして知られていますが、エッチングやグリーティング・カードの仕事も含め非常に多作な画家でした。

彼女の絵のスタイルは、同時代に活躍をしたチャールズ・ロビンソンや、ジェシー・マリオン・キング等の絵に影響を受け、色々と比較の対象にされた様ですが、同時にお互いに良き競争相手となりました。彼女の作品は、エドワード朝期の終わり1910年頃に絶頂期を迎えます。

1912年には、同性愛者“コルボ男爵”の本の挿絵などで19世紀末に成功し、又彼女の絵にも影響を与えた画家のアラン・ライトと結婚し、パークシャイアに居を構えました。

Anderson, Anne. (1874-1930) 38点 And 2 Books by JESSIE Marrion KING

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-11/anderson/>

ホームページに各点明細、画像を掲載。

■ ドイツ語の児童書と絵本 3冊

◇ Eschke, Ernst Adolf

耳の不自由な子供向け用のABC教本。第4改訂版。著者Ernst Adolph Eschke (1766-1811)は、1789年からプロセイン王国の校長を務めた人。

Abcbuch fur Taubstumme. Fourth revised edition.

Berlin, Maurer, 1811. 93p. 16.5x10.5cm. Half leather bound. Marbled board.

◇ Eminescu, Mihail

ロシアの作家 Mihail Eminscu (1850-1889)による詩集「疲れた小鳥たち」。  
Ligia Macoveiの絵が、非常に綺麗です。見開いたページの左ページに詩が、右側  
には絵がプリントされています。ルーマニアのブカレストで出版されたドイツ語翻  
訳版ですが、スターリン時代に発行された絵本は非常に稀少の様です。  
Mude Voglein. With four coloured illustrations by Ligia Macovei.  
Translated into German by Viktor Orendi-Homenau.  
Bukarest Jugendverlag. 1954. 26x26cm. 8 unpagued papers. Wrappers.

◇ Gnad, Milena

Milena Gnadによる詩集、「我が心は民と共に」。初版本。Franz Joseph一世の即  
位65年記念に出版されたユーゲント様式の絵本です。ウィーンでアトリエを構えて  
いたAdelheid Malecki (1882-1949)とF. Botgorschekによる6枚の素晴らしい絵が描  
かれています。ウィーンのユーゲント様式の絵本は稀少とされています。  
Mein Herz gehört meinen Volkern. Ein Kaisermarchen.  
With 6 coloured illustrations by A. Malecki and F. Botgorschek.  
First edition. Wien, Seidel & Sohn, (1914). 7 unpagued sheets.  
22. 5x29cm. Decorated board.

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-11/germanchildren/>  
ホームページに画像掲載

■ ドイツの幼児遊戯に関する稀観書 2冊

◇ ライヒェ・カロライン・フォン著: REICHE, Caroline von.

「遊びの学校」の説話。Doris Lutkens [ドリス・リュトケンス (旧姓: von Cossel  
フォン・コッセル)] から母親、幼児教育に関わる人々へ向けた献辞。  
ハンブルグ、1856年刊

本書は、ハンブルグのラウヘンハウスが1856年に出版とありますが、ラウヘンハウ  
スは1833年に設立された「子ども達の家」で、1844年から印刷と製本が可能な出版  
社となりました。

本書がラウヘンハウスからクリスマス用に出版されたことが裏表紙の絵 (天使とキ  
リスト降誕のシーン) から想像出来ます。前書きを書いている Doris Lutkens (17  
93-1858) は、ドイツの幼稚園運動のパイオニアだった人です。

Square 8vo (137 x 126 mm), pp. 130, [2]. Decorative initials. Publishers'  
printed drab boards, lower cover with engraved illustration depicting  
a Nativity Scene, contemporary bookseller's ticket (Friedrich Klincksieck,  
Paris). Very excellent copy.

◇ モーリッツ・クロス著: KLOSS, Moritz.

元気の良い子供たちの為の「遊びの中での運動、もしくは動きながらする面白い遊  
び」低年齢向け、心身のリラックスの為の簡単な遊びと運動を幾つか選んでいま  
す。「自然な子供の教育」に寄せる珠玉の一巻。  
初版 ドレスデン、1861年刊

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-11/kloss/>  
ホームページに書影・サンプル画像を掲載。

■ 幼児教育研究書コレクション

Collection of the Books on Infant Education at Home and at Nursery School  
本コレクションは幼児保護施設、託児所、幼稚園、自宅での6歳児からの幼児のケ  
ア、教育に関するさまざまな側面を幅広く包括的にカバーしています。児童心理学  
健康、衛生、身体、あるいは心理的発育、身体的技術、学習、またダンスや音楽と  
いった主題も含んでいます。また幼児教育の歴史についても多くのものを収めてい  
ます。

実際の教育プログラムを補足するものとしてさまざまな教育理論が援用されますが  
このコレクションにはピアジェ、ゲゼル、エリクソンなど、教育、認知、行動、パ  
ーソナリティのそれぞれを結びつける理論家の著作も多く、特にピアジェの代表作  
は幅広く収められています。

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-11/infant/>  
ホームページに明細リスト掲載

■ 児童特殊教育に関するコレクション

Special Education

Minor collection of the English Books on Special Education of Children.

63 items. Published in the years 1898-1985.

障害児教育、精神医学等に関するコレクション

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-11/collspecialeducation/>  
ホームページに明細リスト掲載

■ 『The Scout』 Founded by General Baden-Powell. Years 1908-1964  
イギリスの「ボーイ・スカウト」の創立者であるロバート・ベーデン＝パウエル Robert Baden-Powell 卿により発刊された雑誌の稀有なセットです。一冊A4版、10ページ前後のチラシの様な雑誌ですが、毎号少年達へ冒険・探検・スポーツ競技・レジャー等々の楽しい話題をイラストと共に送り続けました。当時の子ども達向けの商品広告も掲載されており、極めて興味のあるところです。本誌は、第一次・第二次世界大戦の間も休刊することなく刊行されました。戦時期の記事にも生臭いものは一切無く、正にイギリスのボーイ・スカウトの精神を伝えていています。稀有なオリジナル資料として高く評価されるものと存じます。普通ならば捨て去られてしまう様なこの様な雑誌がこの様に保存されてきたことに驚きを感じます。  
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-11/scout/>  
ホームページで収録イラスト・写真を公開しています。

■ サッカーとワールドカップに関する洋古書コレクション  
SOCCER : ASSOCIATION FOOTBALL AND THE WORLD CUP 400 titles  
フットボールの歴史は、1863年のFA(Football Association)の創設に遡ります。1870年代にイギリス・スコットランド・ウェールズ・アイルランド間の合意があり、1885年にワールドカップの前身であるフットボールリーグが始まりました。その後サッカー人気は急速に高まり、現在のワールドカップは、20年後の1904年に創設された FIFA (Federation Internationale de Football Association) によって、1930年からスタートしました。本コレクションは、一人の熱心なフットボール・ファンによって丹念に収集されたフットボールやプロフットボールチームの歴史に関する本や写真帖など400タイトルで構成されております。  
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-11/soccer/>  
ホームページで一部書影、全点詳細リスト(PDF)を掲載

■ RUGBY FOOTBALL (400点からなるユニークなラグビーコレクション)  
Alwyn Hughes' s Private Collection : 400 Books on Rugby Football  
He died two years ago and this is his personal collection. Undermentioned INTERNATIONAL RUGBY PLAYERS (112 SIGNED COPIES). Most of these players will be instantly recognisable to who anyone who knows about Rugby Football by Wikipedia on net.  
本年9月より日本各地でラグビー・ワールドカップ世界大会が開催されます。著名な選手の他に、作家、放送キャスター、レフリー、コーチや 運営者のサイン本も含まれたユニークなコレクションです。  
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-11/rugby-football/>

■ 『米国加州教育局検定 日本語讀本』(復刻版) ISBN978-4-89253-550-0  
Califonria's Japanese language readers 1924-39

復刻監修:Edward Mack(ワシントン州立大学シアトル校アジア言語・文学科准教授)  
解題:森本豊富(早稲田大学人間科学学術院教授)  
坂口満宏(京都女子大学文学部教授)  
全16冊(総ページ1490)+別冊解題付(分売不可) 菊判変形 並製 函入 ¥50,000(税別)

子どもたちが学校に通い始めて最初に手にする本、そして、子どもたちを世界へ導く書物が教科書である。そして、また、教科書は大人が子どもに身につけて欲しいと願う内容を盛り込んだ理想世界または世界観を示すものでもある。その意味において、『米国加州教育局検定 日本語讀本』(1924-39)は、移民一世の教科書編纂者が、米国の日系の子どもたちに教え込もうと望んだ理想世界の反映であるといえる。... 監修者:エドワード・マック(解題「序説」より抜萃) 翻訳:森本豊富  
~~~~~

弊社では一昨年米国における日本語教科書として「シアトル版 日本語讀本」を刊行しておりますが、そちらに続くカリフォルニアの日本語讀本となります。エドワード・マック氏による序文の続きは文生書院ホームページへ。
<https://www.bunsei.co.jp/original/zaih/cjlr/>

■ 『シアトル版「日本語讀本」』(復刻版) ISBN978-4-89253-478-2
Seattle's Japanese Language Readers 1920-30

復刻監修:Edward Mack(ワシントン州立大学シアトル校アジア言語・文学科准教授)

奥泉栄三郎 監修

全28冊(総ページ3192)+別冊解題付(分売不可) 菊版変形 定価:90,000円(税別)

本書はワシントン大学エドワード・マック準教授のご努力により収集がなされハーバード大学蔵版なども補充用として使用したものです。米国における日本語教育、さらには日本語教育そのものにとっても大変興味のある素材資料です。

【パンフレット(無料贈呈)に各氏の解説推薦を掲載】シカゴ大学・奥泉栄三郎氏、白百合女子大学・糸井輝子氏、愛知学院大学・高木(北山)真理子氏
<https://www.bunsei.co.jp/original/zaih/seattlesreaders/>

◆ 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い

～ Intelligence購読会員にご登録ください ～

会費は年間3000円です(会員資格はお振込確認から1年)。ご登録いただけますと以下特典をご利用いただけます。

★ 2018年4月27日刊行予定の『Intelligence』18号期分からの購読会員お申し込みの方は、新規特典：バックナンバーを全号一割引 をご利用いただけます。是非ご登録ご検討ください。

【『Intelligence』18号期分 購読会員特典】

- (1) 『Intelligence』最新号(通常販売定価¥3,240)を、送料弊社負担でお送りいたします。※海外の場合は実費
- (2) 『Intelligence』バックナンバーを全号一割引でお買い上げいただけます(弊社に直接ご注文いただいた場合・私費でご購入の場合は送料無料)。
- (3) 会員専用ホームページで研究会のレジュメを閲覧いただけます。
- (4) Intelligence誌関係テーマの研究者によるブログを会員に限定で公開しております(月に一回程度の更新。タイトルは下記ご覧ください)。
- (5) 20世紀メディア研究所より、研究会の概要、新刊書など、研究の最新情報を満載したニューズレターをお送りいたします(毎月1回)
- (6) 20世紀メディア研究所主催の研究会でご発表、または『Intelligence』に論文をご投稿いただくには会員登録が必要です。

● 詳細は <https://www.bunsei.co.jp/intelligence-koudoku/mem/>

● 今までの開催研究会一覧

<https://www.bunsei.co.jp/intelligence-koudoku/mem/#kaiitiran>

購読会員特典：専用ページにて各研究会報告の発表風景閲覧、レジュメのダウンロードが可能です。

◆ 文生書院 【新刊情報】

■ 刊行物

Intelligence インテリジェンス 18号 [18.03]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/int18/>

宗教改革と大航海時代におけるキリスト教共同体 [17.09]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/oda1/>

朝日コレクション 明治・大正口絵作品集 DVD [17.03]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/kuchie/>

■ 復刻版

初期在北米日本人の記録 第四期 第九回配本 [19.01]

https://www.bunsei.co.jp/original/zaih/ejna/?_sin

キネマ旬報・再建号 [18.11]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/kinemaoccup/>

大陸画刊 第一期 [18.07]

<https://www.bunsei.co.jp/original/reprint/tairikugakan/>

初期在北米日本人の記録 第四期 第八回配本 [18.06]

https://www.bunsei.co.jp/original/zaih/ejna/?_4ki

■ 委託品

日本学研究叢書 29号 伊沢修二と台湾 [18.11]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku/#29meisai>

『新青年』趣味 19号 別冊：江戸川乱歩で行こう！ [18.11]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/shinnseinenn-syumi/>

戦後教育史研究 31号 [18.03]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/senkyousi/>

◆【古書の買い取りを致しています】

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えてください。検討後、段取り等々ご案内いたします。弊社では常時ご相談をお待ちしております。もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。

『公共図書館様・大学図書館様』

重複で所蔵されているご蔵書について、ご整理をお考えになられているようでしたらご相談ご一報ください。

詳しくはこちら

<https://www.bunsei.co.jp/purchase>

-
- ・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
 - ・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
 - ・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。

文生書院のホームページ

<https://www.bunsei.co.jp/>

本郷村だより:文生書院のブログ

<https://blog.bunsei.co.jp/>

文生書院 Facebook

<https://www.facebook.com/bunseishoin>

文生書院 Twitter

<https://twitter.com/bunseikokubo/lists/bunsei>

文生だより (文生書院メールマガジン)

毎月10日/25日発行

第百八十号
2019年4月10日

-
- ◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。
 - ◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。

◇ 目次

1. NII-JUSTICE 共同購入コンソーシアムが成立しました！【近日募集開始】

初期アメリカ刊行物資料集成 シリーズ1【Evans】

America's Historical Imprints Series I : Evans, 1639-1800

2. 新着古書

小国民新聞

全国菓子(飴)大品評(博覧)会 <報告書・名簿・会誌・記念誌>

我社の概況/合資会社横浜シネマ商会

阿部謹也著作集

隅谷三喜男著作集

森嶋通夫著作集

3. 米国デンバー AAS [Association for Asian Studies] 年次大会 現地報告

4. イベント・学会情報

◇ 20世紀メディア研究所・英国クィーンズ大学ベルファスト 共催 :

「せめぎ合う帝国主義 1894~1953の北東アジア:コンセプトとアプローチ」

◇ 新三木会 : 第105回講演会『日本の社会主義—戦前の思想・運動と群像』

◇ 昭和館 : 特別企画展

「日本のオリンピック・パラリンピック ~大会を支えた人々~」

5. 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い

6. 【文生書院 古書目録】2018年「中国・満州・朝鮮・台湾・樺太・南洋」

7. 文生書院【近刊情報】新刊/復刻/販売委託品・刊行予定

8. 【古書の買い取りを致しています】

～ Facebookで最新情報を発信しています。是非ご覧ください～
<https://www.facebook.com/bunseishoin>

◆ NII-JUSTICE 共同購入コンソーシアムが成立しました！ 【近日、参加機関を募集開始します】

■ 初期アメリカ刊行物資料集成 シリーズ1【Evans】 America's Historical Imprints Series I : Evans, 1639-1800

国立情報学研究所(NII)、大学図書館コンソーシアム連合(JUSTICE)、Readex社の三者合意により、Evansは社会科学的研究において必須の重要資料と認定され、NIIの【人文社会科学系電子コレクション】へ採択されました。

これに伴いEvansをJUSTICE会員館に特別価格で提供するNII-JUSTICE共同購入コンソーシアムが成立、参加機関を募集いたします。募集期間中、JUSTICE会員館は大幅割引価格、保守料なしの一回のみのお支払いでEvansをご利用可能となります。価格、申し込み期限等は、文生書院 <mailto:info@bunsei.co.jp> までお問い合わせください。

なお、これに先立ちNIIへ、初期アメリカ学会様、アメリカ学会常務理事会様、日本アメリカ史学会様よりEvans採択の要望書が提出されています。関係各所のご尽力により採択に到ったことを申し添えます。

~~~~ ~~~~~ ~~~~~ ~~~~~

#### ◇ 初期アメリカ刊行物資料集成 シリーズ1【Evans】 ◇ America's Historical Imprints Series I : Evans, 1639-1800

##### 【概説】

Early American Imprints, Series 1 : Evans, 1639-1800は、17～18世紀アメリカのさまざまな側面についてリサーチを行うための決定的に重要な資料として高い評価を受けてきた。

このデジタル・コレクションには160年以上にわたりアメリカで出版されたほぼ全ての本、パンフレット、ブロードサイド、エフェメラが収録されている。36,000以上の印刷物(2,300,000ページ)を所収した本シリーズにはマイクロフォーム版には含まれていない印刷物も新たに追加されている。

さらにこれらは、北米植民地期の資料であり、アメリカ研究とヨーロッパ研究の架橋を目指すような研究の芽をはぐくむことが可能となる。

狭義のアメリカ研究者に限らず、近世・近代イギリス史研究者、植民地で出版されたスペイン語、フランス語、ドイツ語などをリサーチ言語として使用する近世・近代ヨーロッパ研究者全般の活用が見込まれる。

##### 【17～18世紀印刷物の広範性】

本シリーズには、広告、暦、聖書、ブロードサイド、カタログ、勅許状、定款、契約書、料理レシピ、エレジー、弔文、法律、地図、ナラティヴ、小説、オペラ、パンフレット、演劇、詩、初等教科書、説教、歌謡、演説、教則本、トラクト、旅行記、条約、他の広範な印刷物が所収されている。

##### 【Evans Digital Collection 大西先生 × 増井先生 対談】

アメリカ研究の最重要資料、Evans Digital Collection につきまして、国際基督教大学：大西先生と、上智大学：増井先生にご対談をいただきました。是非、ご覧ください。 <https://www.bunsei.co.jp/evans-interview/>

—対談者—

大西 直樹 (国際基督教大学) 特任教授 アメリカ文学・アメリカ学

増井 志津代 (上智大学) 教授 初期アメリカ文学・思想・宗教史

対談者詳細はこちらをご覧ください。

<https://www.bunsei.co.jp/evans-interview/#syoukai>

—Evans Digital Collection に寄せられた声—

遠藤泰生 (東京大学) / 大塚寿郎 (上智大学) / 佐久間みかよ (学習院女子大学)

<https://www.bunsei.co.jp/evans-interview/#koe>

---

### ◆ 新着古書

#### ■ 小国民新聞

小国民新聞社／大阪市教育会編纂 Nos. 158-237号, 大正11年1月-12年12月 A3版  
合本2冊 製本済。240,000円(税別)  
製本は壊れている。一部の端に多少の切れ在り。  
各冊12p-24p。202号は60p 週刊より月3回刊行へ。No. 186より表紙がカラー化。  
No. 211より表紙は”ひさし”というサイン入り、フルカラー絵画となる。  
No. 224#19-20p. 欠落、その他数カ所破れ有り。  
関東大震災の記事が現れたのは No. 229(T12/10/01)より  
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-10/newspaper/>

■ 全国菓子(飴)大品評(博覧)会  
〈報告書・名簿・会誌・記念誌〉 260,000円(税別)  
全国(各県)菓子業工業協同組合及び各大会編集委員会 明治45年～平成20年  
各点詳細はHPに掲載。  
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-03/sweet/>

■ 我社の概況／合資会社横浜シネマ商会  
合資会社横浜シネマ商会 昭和15年【献呈署名】 200,000円(税別)  
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-02/movie-2/>

■ 阿部謹也著作集  
全10巻 筑摩書房 平11～平12 【月報つき 函少スレ】 50,000円(税別)  
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hide-439/>

■ 隅谷三喜男著作集  
全9巻 岩波書店 平15 【月報つき 函少スレシミ】 40,000円(税別)  
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hide-443/>

■ 森嶋通夫著作集  
全15巻 岩波書店 平15～平17 【函少スレ】 65,000円(税別)  
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hide-441/>

---

#### ◆ 米国デンバー AAS [Association for Asian Studies] 年次大会 現地報告

米国デンバーで開催される ASSOCIATION FOR ASIAN STUDIES(AAS) に文生書院が  
ブースを出展しました。担当者の現地報告です。  
<https://blog.bunsei.co.jp/2019/04/10/aas2019/>

来年はボストンで開催予定です。是非また会場でお会いしましょう。

アメリカの学術団体Association for Asian Studies は、アジアを専門分野とする  
研究者の連絡・情報交換を目的とし1941年に設立されました。この分野の学会とし  
て最大のものであり、著名なアジア研究者を含むおよそ8000人の会員が所属してい  
ます。

【期間】 2019年3月21日(木)～24日(日)

【会場】 Sheraton Denver Downtown Hotel

---

#### ◆ イベント・学会情報

■ 20世紀メディア研究所・英国クィーンズ大学ベルファスト 共催：  
「せめぎ合う帝国主義-1894～1953の北東アジア：コンセプトとアプローチ」

英国クィーンズ大学ベルファストと早稲田大学20世紀メディア研究所の共催「せめ  
ぎあう帝国主義-1894～1953の北東アジア：コンセプトとアプローチ」4月19日(金)  
および20日(土) <https://blogs.qub.ac.uk/competingimperialisms/>

◆ 4月19日(金)

【09:45-11:15 パネル1 帝国主義と反帝国主義】

クリストファー W. A. スピルマン(帝京大学)

「日本の大陸膨張の要因としての社会進化論」

アレクサンドル・ティトフ(クィーンズ大学ベルファスト)

「帝国か祖国か？」

北東アジアへのロシアの関与におけるインペリアルとナショナルの曖昧さ」  
ダラ・ギャノン(クィーンズ大学ベルファスト)

「東洋と西洋の邂逅：朝鮮とアイルランドにおける革命の結びつき，1919-1923」

【11:30-13:00 パネル2 列強と北東アジアの国境地帯】

林悦忻（エクセター大学）

「「ポイズン・マネー」：戦争と革命における中国のルーブル流通圏」

長與進（早稲田大学）「1920年4月11日にハイラル駅でなにが起こったか」

中山大将（京都大学）

「日露/ソ境界地域における境界変動と住民：サハリン/樺太とクリル/千島」

【昼食】

【14:30-16:00 パネル3 報道機関と国家】

鄭晋錫（韓国外国語大学校）

「帝国の支払日：日英関係における朝鮮問題，1905-1910」

谷川舜（早稲田大学）

「諸帝国の中における近代日本の植民地言論の誕生，1898-1912」

ピーター・オコーノ（武蔵野大学）

「信頼性と国家の誠実性：

北東アジアにおける遅れてきた帝国主義の売込み，1928-1941」

【16:15-17:30 パネル4 帝国のイメージ】

エマ・ライス（クイーンズ大学ベルファスト）

「草創期の写真における北東アジアの表象」

ピーター・ロビンソン（日本女子大学）

「『タイムズ』紙の日本およびロシア付録におけるエリザベス・キースと

ウルリック・ファン・デン・ボガードによる図像：芸術による仲介，1914-1917」

【18:00 基調講演】

梅森直之（早稲田大学）

「国民国家と植民国家のはざま：明治日本における警察・監獄制度の創設」

◆ 4月20日（土）

【09:00-10:30 パネル5 日英関係をめぐる見解と認識】

堀田綾子（ロンドン・スクール・オブ・エコノミクス）

「虚ろな同盟：大英帝国と日本の協力と競争，1902-1923」

齋藤英里（武蔵野大学）

「帝国主義を比較する：矢内原忠雄の植民学再考」

土屋礼子（早稲田大学）

「アジアにおける日英宣伝のせめぎあい

：メディアのナショナリズムと帝国主義のはざま 1926-1945」

【10:45-12:10 パネル6 北東アジアにおける国際地政学】

シュラトフ・ヤロ斯拉フ（神戸大学）

「「列強」の盛衰：1895-1945年における日本とロシア」

シェルゾッド・ムミノフ（イーストアングリア大学）

「ソ連の優位性という神話：

東アジアにおける日本人戦略家のソ連勢力への先入観について，1925-1945」

小林聡明（日本大学）「朝鮮戦争への日本の参戦，1950-1953」

【昼食】

【13:45-15:15 パネル7 北東アジアの人々の移動と流転】

チョウ・ミキ（ケンブリッジ大学）

「海を越える朝鮮人：1910-1953年における帝国日本への移動」

飯島真里子（上智大学）

「協働する植民地：糖業と移民から見る日本帝国期の太平洋」

小林昭菜（多摩大学）

「軍国主義から共産主義へ：日本人捕虜はソ連でどのように変わったか」

【15:30-16:15 基調講演】

アグラリア・デ・アンジェリ（クイーンズ大学ベルファスト）

「せめぎ合う帝国主義ネットワーク：アイデアからプロジェクトへ」

【16:15-17:00 CIRNプロジェクト・ミーティング（CIRNメンバー）】



- ◎ 詳細は <https://www.facebook.com/events/587376838404374/>  
◎ 20世紀メディア研究所 ホームページ <http://www.waseda.jp/prj-m20th/>

---

■ 新三木会：[第105回講演会]『日本の社会主義—戦前の思想・運動と群像』

日本の社会主義運動の揺籃期から、その高揚、弾圧期を概観する。明治から昭和戦前、日本が帝国主義・列強への道を歩む過程で国策に抗する革新思想の諸勢力は、曲折を経て「治安維持法」の縄目により、徹底的な弾圧に遭い、転向を迫られる。講師は、その思想と、その運動に携わった人物像を語る。

- 【日時】 2019年4月18日(木) 13:00-  
【場所】 如水会館2Fスタールーム  
【演題】 『日本の社会主義—戦前の思想・運動と群像』  
【講師】 加藤哲郎氏 一橋大学名誉教授 政治学、元早稲田大学名誉教授  
【申込先】 shinsanmokukai@gmail.com 会費2000円 夫人1000円 学生無料  
フルネーム・卒年・所属(例:一般・紹介者名) ご明記ください  
\* 一般の方でも如水会員の紹介により一般会員として登録し聴講できます

- ◎ 詳細はこちら <http://jfn.josuikai.net/circle/shinsanmokukai/>

---

■ 昭和館：特別企画展

「日本のオリンピック・パラリンピック ～大会を支えた人々～」

戦中・戦後を広島・呉で暮らす女性を主人公とした漫画『この世界の片隅に』では、当時の市井の人々のささやかな喜び、楽しみ、哀しみ、苦しみを物語に込め、日常の暮らしがユーモラスにかつ淡々と描写されています。作者のこの史代さんは、昭和館などでの資料調査や聞き取り調査を踏まえ、当時の暮らしぶりや使われていた道具などを克明に描いています。

本展では、戦中・戦後の「この世界」をリアルに感じてもらうため、作品に描かれた当時の様子を実物資料や写真とともに展示します。さらに常設展示室、映像・音響室、図書室など、昭和館全体を通じて戦中・戦後という時代について理解を深め、漫画の世界から現実の世界へと一歩踏み出し、当時の人々の生活上の労苦を語り伝えるために、自分たちに何ができるかを考えるきっかけになれば幸いです。

- 【主催】 昭和館（厚生労働省委託事業）  
【協力】 秩父宮記念スポーツ博物館 社会福祉法人太陽の家  
【会期】 平成31年3月16日（土）～5月6日（月）  
【会場】 昭和館3階 特別企画展会場  
【入場料】 特別企画展は無料（常設展示室は高校生以上有料）  
【開館時間】 10:00～17:30  
【休館日】 毎週月曜日  
【展示構成】  
I オリンピック「はじめて」物語  
II 幻のオリンピック東京大会—1940—  
III 待望のオリンピック東京大会開催—1964—  
IV パラリンピックのあゆみ

【イベント】

- (1) 紙芝居上演会  
オリンピックに関する紙芝居『ディスプレイ・ドラマ オリンピック』のほか街頭紙芝居を上演します。
- (2) ミニ講演会  
昭和39年のパラリンピック東京大会に日本赤十字語学奉仕団として参加した方に当時の思い出を語っていただきます。
- (3) 展示解説 担当者による展示解説を行います。
- (4) スポーツ車椅子体験

- ◎ 詳細はこちら <http://www.showakan.go.jp/events/kikakuten/index.html>  
◎ 昭和館 ホームページ <http://www.showakan.go.jp/>

---

◆ 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い

～ Intelligence購読会員にご登録ください～

会費は年間3000円です（会員資格はお振込確認から1年）。ご登録いただけますと以下特典をご利用いただけます。

★ 2018年4月27日刊行予定の『Intelligence』18号期分からの購読会員お申し込みの方は、新規特典：バックナンバーを全号一割引をご利用いただけます。是非ご登録ご検討ください。

【『Intelligence』18号期分 購読会員特典】

- (1) 『Intelligence』最新号（通常販売定価¥3,240）を、送料弊社負担でお送りいたします。※海外の場合は実費
- (2) 『Intelligence』バックナンバーを全号一割引でお買い上げいただけます（弊社に直接ご注文いただいた場合・私費でご購入の場合は送料無料）。
- (3) 会員専用ホームページで研究会のレジュメを閲覧いただけます。
- (4) Intelligence誌関係テーマの研究者によるブログを会員に限定で公開しております（月に一回程度の更新。タイトルは下記ご覧ください）。
- (5) 20世紀メディア研究所より、研究会の概要、新刊書など、研究の最新情報を満載したニューズレターをお送りいたします（毎月1回）
- (6) 20世紀メディア研究所主催の研究会でご発表、または『Intelligence』に論文をご投稿いただくには会員登録が必要です。

● 詳細は <https://www.bunsei.co.jp/intelligence-koudoku/mem/>

● 今までの開催研究会一覧

<https://www.bunsei.co.jp/intelligence-koudoku/mem/#kaiitiran>

購読会員特典：専用ページにて各研究会報告の発表風景閲覧、レジュメのダウンロードが可能です。

---

◆【文生書院 古書目録】 2018年「中国・満州・朝鮮・台湾・樺太・南洋」

2018年9月、前回の目録『戦争』のテーマを発展させて、古書目録『中国・満州・朝鮮・台湾・樺太・南洋』を作成いたしました。全点写真入りではありませんが、弊社の強みである雑誌や叢書も掲載して点数は倍以上に増やしております。ご質問、ご希望がございましたら、遠慮なくお申し付けください。ご用命をお待ちしております。

PDF版：以下よりダウンロードいただけます  
<https://www.bunsei.co.jp/recomend/moku201809/>

- ★ [1] 特選『戦前中国朝鮮写真帖』（1点）
- ★ [2~216] 支那・中国・香港（215点）
- ★ [217~411] 満州（195点）
- ★ [412~529] 朝鮮（118点）
- ★ [530~624] 台湾（95点）
- ★ [625~695] 樺太・ロシア（71点）
- ★ [696~769] 南洋（74点）
- ★ [770~1340] アジア関連：雑誌・叢書（570点）

---

◆ 文生書院 【新刊情報】

■ 刊行物

Intelligence インテリジェンス 18号 [18.03]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/int18/>

宗教改革と大航海時代におけるキリスト教共同体 [17.09]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/oda1/>

朝日コレクション 明治・大正口絵作品集 DVD [17.03]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/kuchie/>

■ 復刻版

初期在北米日本人の記録 第四期 第九回配本 [19.01]

[https://www.bunsei.co.jp/original/zaih/ejna/?\\_sin](https://www.bunsei.co.jp/original/zaih/ejna/?_sin)

キネマ旬報・再建号 [18.11]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/kinemaoccup/>

大陸画刊 第一期 [18.07]

<https://www.bunsei.co.jp/original/reprint/tairikugakan/>

初期在北米日本人の記録 第四期 第八回配本 [18.06]

[https://www.bunsei.co.jp/original/zaih/ejna/?\\_4ki](https://www.bunsei.co.jp/original/zaih/ejna/?_4ki)

■ 委託品

日本学研究叢書 29号 伊沢修二と台湾 [18.11]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku/#29meisai>  
『新青年』趣味 19号 別冊:江戸川乱歩で行こう! [18.11]  
<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/shinnseinenn-syumi/>  
戦後教育史研究 31号 [18.03]  
<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/senkyousi/>  
科学技術史 13号 [17.02]  
<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/kagaku/>

---

◆【古書の買い取りを致しています】

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えてください。検討後、段取り等々ご案内いたします。弊社では常時ご相談をお待ちしております。もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。

『公共図書館様・大学図書館様』  
重複で所蔵されているご蔵書について、ご整理をお考えになられているようでしたらご相談ご一報ください。

詳しくはこちら  
<https://www.bunsei.co.jp/purchase>

- 
- ・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
  - ・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
  - ・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。

---

文生書院のホームページ  
<https://www.bunsei.co.jp/>  
本郷村だより:文生書院のブログ  
<https://blog.bunsei.co.jp/>  
文生書院 Facebook  
<https://www.facebook.com/bunseishoin>  
文生書院 Twitter  
<https://twitter.com/bunseikokubo/lists/bunsei>

---

文生だより (文生書院メールマガジン)

毎月10日/25日発行

第百七十九号  
2019年3月22日

- 
- ◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。
  - ◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。

---

◇ 目次

1. 新着古書
  - 敦図線鉄路建設工事記念写真帖
  - 鷹見泉石日記
  - 親鸞大系
  - 日蓮聖人真蹟集成
  - 近現代におけるインテリジェンス 441タイトル
2. ブース出展情報
  - 米国デンバー [Association for Asian Studies] 年次大会に出展中です
3. 【連載】『スターズ・アンド・ストライプス』太平洋版星条旗:解説 吉田健正【最終回】 [30] 占領期「租界」日本のメディア (山本武利氏 推薦文)
4. イベント・学会情報
  - ◇ 昭和館:第62回 紙芝居定期上演会
  - ◇ 日本近代文学館:3.11文学館からのメッセージ 震災を書く
5. 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い
6. 【文生書院 古書目録】2018年「中国・満州・朝鮮・台湾・樺太・南洋」

7. 文生書院 【近刊情報】 新刊／復刻／販売委託品・刊行予定
8. 【古書の買い取りを致しています】

～ Facebookで最新情報を発信しています。是非ご覧ください～  
<https://www.facebook.com/bunseishoin>

---

## ◆ 新着古書

---

### ■ 敦図線鉄路建設工事記念写真帖

昭和7年度（写真33枚） 650,000円（税別）

- ・ 第六工区延吉駅舎全景／他（福昌公司）
- ・ 第七工区布爾巴通河第十四号橋梁／他（榎谷組）
- ・ 第八工区小盤嶺隧道／他（大谷組） ほか

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-01/south-manchuria-railway/>

### ■ 鷹見泉石日記

鷹見泉石（1785-1858）は古河藩主土井利位に仕えた家老です。利位が大阪城代であった折りに「大塩平八郎の乱」で鎮圧にあたるなど、大きな働きをしました。また、優れた蘭学者でもあり、徳川齊昭、阿部正弘、川路聖謨、勝海舟等の幕末史上に大きな足跡を残した人たちに海外情報を惜しげもなく提供し、彼らの活動を支える役割を担っていました。幕末維新の一代前とは言え維新の一原動力の役を務めた希有の人物です。

全8巻 吉川弘文館 平13～平16 70,000円（税別）

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hide-430/>

### ■ 親鸞大系

全25巻 法蔵館 昭60～平元 300,000円（税別）

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hide-347/>

### ■ 日蓮聖人真蹟集成

全10巻 法蔵館 昭51～昭52 【少ヤケ 函少イタミ】 350,000円（税別）

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hide-418/>

### ■ 近現代におけるインテリジェンス

A Collection of the Books on Intelligence

in Modern and Contemporary Times 441 titles

優れた外交官として名高い Alexander Cadogan卿は情報機関について「外交史のなかの失われた次元」といったことがあります。卿のいう通り、20世紀の国際関係史のなかでもこれほど誤解されている事柄はないでしょう。

長い間、アカデミックな研究者は情報機関の役割を無視するか、全く重要ではないものとして扱うことがほとんどでした。作家やジャーナリストは、その反対にしばしば情報機関をセンセーショナルに取り上げ、アカデミックな研究者はそのことにより、更に情報機関に真剣に扱うことをためらうようになっていたのです。

20世紀最後の四半世紀になって、情報戦のなかで幅広く活動していた3つの大国から、信頼に足る研究書が出てくるようになりました。その大国とは英米、旧ソ連邦です。このコレクションの主要な部分を占める当時の研究書により、政治史や国際関係史における情報機関の役割について私たちは理解を改めることになりました。

～Professor Christopher Andrew ケンブリッジ大学教授（現代史）

このコレクションは英国外務省旧蔵のものなど、絶版本や稀覯本を数点含み、また現在進められている研究の主要な部分を押さえた非常に貴重なコレクションです。

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-11/intellimodern/>

ホームページに詳細解説・全点リストを掲載。

---

## ◆ 文生書院 ブース出展 情報

---

### ■ 米国デンバー [Association for Asian Studies] 年次大会に出展しています

アメリカの学術団体Association for Asian Studies は、アジアを専門分野とする研究者の連絡・情報交換を目的とし1941年に設立されました。この分野の学会として最大のものであり、著名なアジア研究者を含むおよそ8000人の会員が所属しています。

【期間】 2019年3月21日（木）～24日（日）

【会場】 Sheraton Denver Downtown Hotel

1550 Court Place, Denver, Colorado, 80202 Phone:303-893-3333  
ホームページ <http://www.asian-studies.org/Conferences/AAS-Annual-Conference>  
プログラム <https://www.bunsei.co.jp/other/aasprogram/>  
出展業者一覧 <https://www.eventscribe.com/2019/AAS/exhibitors/>

◆文生書院ブースは“520”です◆

【文生書院 展示・即売品 一覧】

木版口絵 現物 132点  
木版口絵折込 書籍 2点  
戦前・戦中 紙芝居 4点  
すごろく 2点  
カルタ 2点

大陸画刊 [復刻版]  
キネマ旬報 再建号 [復刻版]  
初期在北米日本人の記録シリーズ 5点 [復刻版]

朝日コレクション 明治・大正口絵作品集 (DVD-ROM版)  
増補改訂 木版口絵総覧  
口絵名作物語集  
美人画口絵歳時記  
武内桂舟口絵集  
梶田半古口絵集 『薄氷遺稿』についても  
日本錦絵新聞集成 (CD-ROM版)  
錦絵のちから

東京モノクローム 戸田達雄・マヴォの頃  
増補 私の過去帖  
治安維持法検挙者の記録  
明治大正昭和建築写真聚覧

Intelligence 15-18号  
戦後教育史研究 27号  
『新青年』 趣味 16-19号

【文生書院 無料配布品】

文生書院 <雑誌バックナンバー在庫目録> HPのご案内 10,317タイトル  
文生書院 古書目録 2018『中国・満州・朝鮮・台湾・樺太・南洋』  
2019年度版 文生書院出版目録  
そのほか古書・既刊・新刊・新刊予定品 パンフレット

---

◆【連載】太平洋版星条旗：解説 吉田健正

『スターズ・アンド・ストライプス』はアメリカ軍の兵士、軍属その家族のための陣中新聞であったが、軍の公式な情報紙であり宣伝紙でもあった。1945年5月14日にはホノルルで「太平洋版」が創刊され、1945年10月3日には、連合軍最高司令官総司令部 (GHQ) が東京で新たに発行、日本本土と朝鮮半島に駐留する米軍部隊に送付した。

同紙は、米軍の準機関紙であっただけに占領期のメディア空間のなかで独自の報道機能、ジャーナリズム機能を持っていた。在日米軍の重要なニュース・ソースとして、また沖縄戦の渦中から敗戦直後あたりの沖縄の実情を知る上でも、この上なく貴重な研究資料である。

詳細はこちら。 [https://www.bunsei.co.jp/original/reprint/s\\_s/](https://www.bunsei.co.jp/original/reprint/s_s/)

[30] 占領期「租界」日本のメディア (山本武利氏 推薦文)

私が『スターズ・アンド・ストライプス』に初めて接触したのは、20年ほど前に占領期の紙芝居を調べているときであった。GHQの内部文書によると、“自転車の上のシアター”に押し寄せる子供の情景を伝える記事と写真をスクープしたのはこの新聞であった。そうすると連鎖反応のように各紙が紙芝居人気を伝えた。東京に駐在している各国特派員が同紙を引用しつつ、海外へそのユニークなメディアの存在を伝えた。私は1947年2月の同紙の元の記事を探しながら、その新鮮で、幅広い記事や写真の存在に驚かされた。

『スターズ・アンド・ストライプス』は日本駐留のアメリカ軍の兵士、軍属やその家族のための陣中新聞であったが、軍の公式な情報紙であり、宣伝紙でもあった。

それへの接触は日本人には制限されていなかった。しかし日本人の耳には日本全土のはりめぐらされた進駐軍の中波ラジオはいやでも入ってきたが、活字の同紙を手にする者は軍の出入り業者や生きた英語を秘かに学ぼうとするごく少数であった。

『スターズ・アンド・ストライプ』は占領期のメディア空間のなかで独自の報道機能、ジャーナリズム機能を持っていた。一般紙は厳しい事前検閲をかけられ、GHQの意向に沿った報道しかできなかった。また『ジャパン・タイムズ』のような英字新聞もプレスコードの制約に縛られていた。比較的自由的な取材ができるはずの各国特派員は日本語が弱い上に、人数が少なく、彼等の取材範囲は限られていた。こうしたメディア状況下で比較的自由的な立場で、アメリカ人の目で、占領期日本の動きを捉える報道を行ったのはこの新聞であった。

当時は日本全土がアメリカ人軍の基地であった。それどころか日本はアメリカに支配された「租界」であった。『スターズ・アンド・ストライプ』はその特殊世界に育った影のような周縁的メディアにすぎないとの印象があろう。だが本紙をめくり、その機能を調べれば、紙芝居報道に見られるように、占領期のメディア・情報ネットワークの中で重要な位置を占める無視できないメディアであることが分かる。

[連載PDF版は次よりご覧頂けます]

[https://www.bunsei.co.jp/wp-content/uploads/2009/12/stars\\_stripes.pdf](https://www.bunsei.co.jp/wp-content/uploads/2009/12/stars_stripes.pdf)

今回をもちまして[【連載】太平洋版星条旗：解説 吉田健正]は終了となります。長期にわたりお読みいただきまして誠にありがとうございました。

---

## ◆ イベント・学会情報

### ■ 昭和館：第62回 紙芝居定期上演会〈奇数月第4土曜日は、昭和館で紙芝居！〉

所蔵する紙芝居約500点の中から、数点を選び紙芝居師の方々に実際に演じていただく上演会を行います。

日時：平成31年3月23日

会場：昭和館1階ニュースシアター会場

入場料：無料

上演時間：1回目 13:00～13:30 / 2回目 14:00～14:30  
3回目 15:00～15:30（参加型イベントあり）

出演者：森下昌毅さん、スズキスズさん、せんべいさん

上演内容：「バット小僧 火焰魔王」「風はそよかに」

詳細は：<http://www.showakan.go.jp/events/kamishibai/index.html>

◎ 昭和館 ホームページ <http://www.showakan.go.jp/>

---

### ■ 日本近代文学館：3.11文学館からのメッセージ 震災を書く

文学者の方々に震災や原発事故への思いをご揮毫いただきご紹介する企画です。

7回目となる今回は、新たにご揮毫いただいた12名を含む24名の作品を展示いたします。また、2018年に発生した大阪北部地震・北海道胆振東部地震に関連したコーナーでは、大阪府在住の香川ヒサ氏・曾根毅氏、北海道在住の三角みづ紀氏・山田航氏の作品を展示し、震災とその後の日々に寄せる思いをご紹介いたします。

「3.11文学館からのメッセージ」という共通のテーマのもと、全国の文学館が災害と文学にまつわる展示をいっせいにこなう全国文学館協議会共同展示の参加企画です。

（同時開催「新世紀の横光利一」展（300円）と共通の観覧料でご覧いただけます）

出品予定作家（50音順・敬称略）

〈詩〉秋山公哉／金時鐘\*／季村敏夫／白石かずこ／中村稔\*／藤井貞和\*／  
三角みづ紀\*／和合亮一

〈短歌〉岡野弘彦／香川ヒサ\*／高野公彦／馬場あき子／東直子／山田航\*／  
米川千嘉子\*

〈俳句〉小川軽舟／金子兜太／黒田杏子／駒木根淳子\*／曾根毅\*／高野ムツオ\*／  
長谷川權／正木ゆう子\*

〈随筆〉熊谷達也\*

\*印は今回あらたな作品をお寄せいただいた方。

◎ 詳細はこちら <https://www.bungakukan.or.jp/cat-exhibition/11785/>

◎ 同時開催「新世紀の横光利一」展の詳細はこちら

<https://www.bungakukan.or.jp/cat-exhibition/11749/>

---

◆ 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い

---

～ Intelligence購読会員にご登録ください ～

会費は年間3000円です（会員資格はお振込確認から1年）。ご登録いただけますと以下特典をご利用いただけます。

★ 2018年4月27日刊行予定の『Intelligence』18号期分からの購読会員お申し込みの方は、新規特典：バックナンバーを全号一割引 をご利用いただけます。是非ご登録ご検討ください。

【『Intelligence』18号期分 購読会員特典】

- (1) 『Intelligence』最新号（通常販売定価¥3,240）を、送料弊社負担でお送りいたします。※海外の場合は実費
- (2) 『Intelligence』バックナンバーを全号一割引でお買い上げいただけます（弊社に直接ご注文いただいた場合・私費でご購入の場合は送料無料）。
- (3) 会員専用ホームページで研究会のレジュメを閲覧いただけます。
- (4) Intelligence誌関係テーマの研究者によるブログを会員に限定で公開しております（月に一回程度の更新。タイトルは下記ご覧ください）。
- (5) 20世紀メディア研究所より、研究会の概要、新刊書など、研究の最新情報を満載したニューズレターをお送りいたします（毎月1回）
- (6) 20世紀メディア研究所主催の研究会でご発表、または『Intelligence』に論文をご投稿いただくには会員登録が必要です。

● 詳細は <https://www.bunsei.co.jp/intelligence-koudoku/mem/>

● 今までの開催研究会一覧

<https://www.bunsei.co.jp/intelligence-koudoku/mem/#kaiitiran>

購読会員特典：専用ページにて各研究会報告の発表風景閲覧、レジュメのダウンロードが可能です。

---

◆ 【文生書院 古書目録】 2018年「中国・満州・朝鮮・台湾・樺太・南洋」

---

2018年9月、前回の目録『戦争』のテーマを発展させて、古書目録『中国・満州・朝鮮・台湾・樺太・南洋』を作成いたしました。全点写真入りではありませんが、弊社の強みである雑誌や叢書も掲載して点数は倍以上に増やしております。ご質問、ご希望がございましたら、遠慮なくお申し付けください。ご用命をお待ちしております。

PDF版：以下よりダウンロードいただけます  
<https://www.bunsei.co.jp/recomend/moku201809/>

- ★ [1] 特選『戦前中国朝鮮写真帖』（1点）
- ★ [2～216] 支那・中国・香港（215点）
- ★ [217～411] 満州（195点）
- ★ [412～529] 朝鮮（118点）
- ★ [530～624] 台湾（95点）
- ★ [625～695] 樺太・ロシア（71点）
- ★ [696～769] 南洋（74点）
- ★ [770～1340] アジア関連：雑誌・叢書（570点）

---

◆ 文生書院 【新刊情報】

---

■ 刊行物

Intelligence インテリジェンス 18号 [18.03]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/int18/>

宗教改革と大航海時代におけるキリスト教共同体 [17.09]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/oda1/>

朝日コレクション 明治・大正口絵作品集 DVD [17.03]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/kuchie/>

■ 復刻版

初期在北米日本人の記録 第四期 第九回配本 [19.01]

[https://www.bunsei.co.jp/original/zaih/ejna/?\\_sin](https://www.bunsei.co.jp/original/zaih/ejna/?_sin)

キネマ旬報・再建号 [18.11]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/kinemaoccup/>

大陸画刊 第一期 [18.07]

<https://www.bunsei.co.jp/original/reprint/tairikugakan/>  
初期在北米日本人の記録 第四期 第八回配本 [18.06]  
[https://www.bunsei.co.jp/original/zaih/ejna/?\\_4ki](https://www.bunsei.co.jp/original/zaih/ejna/?_4ki)

■ 委託品

日本学研究叢書 29号 伊沢修二と台湾 [18.11]  
<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku/#29meisai>  
『新青年』趣味 19号 別冊:江戸川乱歩で行こう! [18.11]  
<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/shinnseinenn-syumi/>  
戦後教育史研究 31号 [18.03]  
<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/senkyouusi/>  
科学技術史 13号 [17.02]  
<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/kagaku/>

◆【古書の買い取りを致しています】

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えてください。検討後、段取り等々ご案内いたします。弊社では常時ご相談をお待ちしております。もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。

『公共図書館様・大学図書館様』  
重複で所蔵されているご蔵書について、ご整理をお考えになられているようでしたらご相談ご一報ください。

詳しくはこちら

<https://www.bunsei.co.jp/purchase>

- ・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
- ・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
- ・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。

文生書院のホームページ

<https://www.bunsei.co.jp/>

本郷村だより:文生書院のブログ

<https://blog.bunsei.co.jp/>

文生書院 Facebook

<https://www.facebook.com/bunseishoin>

文生書院 Twitter

<https://twitter.com/bunseikokubo/lists/bunsei>

文生だより (文生書院メールマガジン)

毎月10日/25日発行

第百七十八号  
2019年3月11日

- ◇メールマガジンをご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。
- ◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。

◇ 目次

1. 特集 <地震・震災>

東京震災録 [文生書院 復刻版]

東京モノクローム 戸田達雄・マヴォの頃 [文生書院 新刊]

地震・震災:雑誌 【バックナンバー 在庫目録】

地震・震災:単行本 【在庫一覧リスト 428点】

関東大震災写真帖 (神奈川県小田原市)

震災予防調査会 [1892年6月27日-1925年11月14日]

2. 新着古書

ドナルド・キーン著作集

小袖模様雛形本集成



三井事業史  
福田欽一著作集  
内田義彦著作集

アドルフ アルファン「パリの遊歩道」

3. 【連載】『スターズ・アンド・ストライプス』太平洋版星条旗:解説 吉田健正  
[29] 『スターズ・アンド・ストライプス』(中部太平洋版)  
の復刻刊行によせて(大田昌秀氏 推薦文)
4. イベント・学会情報
  - ◇ NPO法人インテリジェンス研究所:第26回諜報研究会
  - ◇ 20世紀メディア研究所:第126回研究会のご案内
  - ◇ 新三木会:第104回講演会『トランプ政権そして日米関係の今後の展望』
  - ◇ しょうけい館:春の企画展「“想い”を込めて～作品からみる戦傷病者」
5. 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い
6. 【文生書院 古書目録】2018年「中国・満州・朝鮮・台湾・樺太・南洋」
7. 文生書院【近刊情報】新刊/復刻/販売委託品・刊行予定
8. 【古書の買い取りを致しています】

～ Facebookで最新情報を発信しています。是非ご覧ください～  
<https://www.facebook.com/bunseishoin>

---

◆ 特集<地震・震災>

■ 東京震災録〔文生書院 復刻版〕

東京市役所 編 T15.3 前輯/中輯/後輯(1)/後輯(2)/別輯/地図及写真帖  
B5版 上製本 合本6冊 ¥153,000(税別)

『東京震災録』は、迷宮のアーカイブ(記録保存庫)である。これを本当に読み尽くした者は誰かいるのかと、あらためて問いたくなるくらいに奥が深い。帝都震災のすべてを記述すべし、と命じた大英断の東京市長も、全部を読み通したかはあやしい。

ともかくにも全ページに目を通したひとがいたとして、すぐに本棚にしまい込んでよいかは疑問である。もういちど開けば、きっと新たに見つけ出される事実がある。たとえば、あの混乱のなかで繰り広げられた、市民たちのさまざまな活動には驚く。意外なことに、区役所や警察をはじめとする組織の総体は、勃興しつつあったジャーナリズムよりもはるかに丹念な記録装置であった。

「東京」の冠をよい意味で裏切り、全国諸県あるいは台湾や朝鮮からの救援活動をも記録している。索引のないエンサイクロペディアである。一人の歴史家の精勤と慧眼が見通した災害の物語ではない、幾千もの人びとの眼と耳で残された記録の復刻を、心より歓迎する。 佐藤健二(東京大学大学院人文社会系研究科教授)

<https://www.bunsei.co.jp/original/reprint/tkshinsai/>  
ホームページに書影/地図及写真帖・サンプル画像/目次抄を掲載

■ 東京モノクローム 戸田達雄・マヴォの頃〔文生書院 新刊〕

戸田桂太 著 四六判 264ページ ISBN978-4-89253-602-1 ¥2,500(税別)

第一章 関東大震災の日に 第二章 ライオン歯磨広告部画室  
第三章 遅れてきた“マヴォイスト” 第四章 尾形亀之助のこと・「マヴォ」の変転  
第五章 広告図案社「オリオン社」 注 戸田達雄略年譜 あとがき

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/mavo/>

■ 地震・震災:雑誌 【バックナンバー 在庫目録】

政治行政法律 雑誌1誌: 震災予防調査会観測録  
産業経済労働 雑誌20誌: 地震(地震学会)、地震予知連絡会会報 等  
教育社会 雑誌1誌: 験震時報

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-10/zs/?%E9%9C%87>

■ 地震・震災:単行本 【在庫一覧リスト 428点】

地震験測法一斑 M38 関東震災画報 T12 南海大震災誌 S24  
松代地震群の研究 S41/42 震災対策関係文献集 S47 検証東日本大震災 H24  
【等々 全428点一挙掲載】

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/list/sinsai-3/>

【ブックリスト・オン・デマンド 無料進呈】

任意のキーワードで、単行本・雑誌バックナンバーの一覧リストを製作可能です。  
随時受け付け、数日の猶予を頂ければ無料にてメール等でお送りいたします。是非  
ご一報下さい。mailto:info@bunsei.co.jp

~~~~~

■ 関東大震災写真帖（神奈川県小田原市 1923年 生写真42枚）
旅館小伊勢屋の方が震災直後に写真を撮影したものと思われます。小田原駅前、本町、十字町、幸町、山角町通りのほか酒匂橋、根府川駅、湯本駅、塔ノ沢の生写真42枚がアルバムに収めています。1923年（大正12年） 生写真42枚。
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-02/sinsai-2/>

■ 震災予防調査会 [1892年6月27日－1925年11月14日]
1891年の濃尾地震の被害の大きさに衝撃を受けた菊池大麓（数学者・政治家・東大総長）らが、地震の予防は出来なくても被害を最小限に食い止める方法を研究することは可能であるとし、帝国議会に対してそのための研究機関の設置を建議した。明治政府もこれを受け入れ、892年の勅令55号で「震災予防に関する事項を攻究し其施行方法を審議する」ことを目的として文部省所轄の研究所として震災予防調査会が設置された。

震災予防調査会報告

震災予防調査会 1～101号 明治26～昭和2年 109冊の内欠1冊(100巻乙)のみ
PUBLICATION OF THE EARTHQUAKE INVESTIGATION COMMITTEE IN FOREIGN LANGUAGES

震災予防調査会 3～26輯 明33～明41 欠1冊

震災予防調査会紀要

震災予防調査会 1-11集 1912-1930 在本20冊

地震研究所彙報

東京大学地震研究所 1～71巻 別冊8冊共 大15～平10 揃 製本済

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-10/shinsai/>

ホームページに関連資料リストを掲載

◆ 新着古書

■ ドナルド・キーン著作集

全15巻 新潮社 平23～平25 【カバーヤケ少イタミ 帯付】 40,000円（税別）
2月24日、ドナルド・キーン氏がお亡くなりになりました。心よりご冥福をお祈り申し上げます

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hide-435/>

■ 小袖模様雛形本集成

帙輸送箱入り / 解説とも揃 / 輸送箱に虫汚れがあります。帙、本文は良好です。

全4巻 (32冊解説4冊) 学習研究社 昭49 【少ヤケ 輸送箱少汚】

全12巻 東洋経済新報社 平14～平17 110,000円（税別）

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hide-433/>

■ 三井事業史

全10巻 三井文庫 昭46～平13 70,000円（税別）

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/mitui/>

■ 福田歆一著作集

全10巻 岩波書店 平10【函スレ 月報つき】 40,000円（税別）

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hukuda/>

■ 内田義彦著作集

全10巻 (補巻共11冊) 岩波書店 昭63～平14 18,000円（税別）

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hide-420/>

■ アドルフ アルファン「パリの遊歩道」全2巻 1867-1873 J. Rothschild, Paris刊

Alphand, Adolphe. Les Promenades de Paris 2 volumes. 1867-1873.

アドルフ アルファン [Jean Charles Adolphe Alphand] (1817-91) は、フランス・グルノーブルの生まれ。エコール・ポリテクニク、エコール・デ・ポン・エ・ショッセ等で当時の最先端土木技術を修めた土木技術者、造園家、都市建設者です。

ジョルジュ・オスマン男爵とナポレオン3世の元でフランスの首都パリの都市改造業務や公園緑地系統・パークシステム構築を担当しました。

フローニュの森などの緑地関連業務を託され、更には道路や上下水道のネットワークシステム迄を含めた都市全体の再開発を進める責任者に抜擢されました。エッフェル塔建築の際も建設の決定を下しています。

本書は1867年から1873年迄、自身が関わったパリの緑地に関する詳細な記録と図版が収められている豪華本です。

Vol.1 Text. Vol.2 Plates. with 487 wood engravings, 80 engravings on steel

and 23 chromolithographs. Half red morocco, raised bound, top edges gilt. 64x45cm. Bindings are slightly foxed, but good condition.
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-11/promenades/>
ホームページに書影、一部図版を掲載

◆【連載】太平洋版星条旗：解説 吉田健正

『スターズ・アンド・ストライプス』はアメリカ軍の兵士、軍属その家族のための陣中新聞であったが、軍の公式な情報紙であり宣伝紙でもあった。1945年5月14日にはホノルルで「太平洋版」が創刊され、1945年10月3日には、連合軍最高司令官総司令部（GHQ）が東京で新たに発行、日本本土と朝鮮半島に駐留する米軍部隊に送付した。

同紙は、米軍の準機関紙であっただけに占領期のメディア空間のなかで独自の報道機能、ジャーナリズム機能を持っていた。在日米軍の重要なニュース・ソースとして、また沖縄戦の渦中から敗戦直後あたりの沖縄の実情を知る上でも、この上なく貴重な研究資料である。

詳細はこちら。 https://www.bunsei.co.jp/original/reprint/s_s/

[29] 『スターズ・アンド・ストライプス』（中部太平洋版）

の復刻刊行によせて（大田昌秀氏 推薦文）

この度、沖縄の榕樹書林と東京の文生書院がタッグを組んで『スターズ・アンド・ストライプス』紙太平洋版の第一巻第一号から「中部太平洋版」第一巻第二二二号までを復刻刊行することを知り、私は我が事以上に喜んでいる。

それは他にもなく、私は後の「星条旗紙・沖縄版」とは公式的にも個人的にも縁があり親しい関係があったからだ。

公式的というのは、私はアメリカ・ニューヨーク州のシラキュース大学大学院でジャーナリズムを専攻した。そのため、一研究者としてこの「スターズ・アンド・ストライプス」紙には、人並み以上の強い関心を抱いていた。ちなみにこの新聞との絡みで戦後、自宅で「ウィクリー・オキナワタイムズ」という英字新聞を発行したこともあった。

星条旗紙の「太平洋版」は、米太平洋方面陸軍総司令部情報教育部が発行したもので、軍事関連の正確な情報を米軍に提供することによって、いかなる事態に対しても米軍が即応体制を取れるようにすることを主目的としていた。私は、東京港区六本木にある本紙の東京本社だけでなく、アメリカの総本部を訪ねたこともあるからだ。

また個人的つながりというのは、畏友の宮城悦二郎君（琉大教授）が、アメリカ留学から帰国後、十数年間もこの『スターズ・アンド・ストライプス』紙「沖縄版」の記者を勤めていたのを、日本復帰にさいし、琉球大学に招いて教官になってもらったほか、沖縄支局長のジム・リー氏とも一緒に飲んだり交流があった。加えて戦時中の私のクラスメートで無二の親友の古波津里周君が長年にわたって瑞慶覧で本紙の各部隊への配達を一手に引き受けていたので、しばしば事務所を訪ねたりしたからである。三人とも今では鬼籍に入っているけれども、『スターズ・アンド・ストライプス』と聞くだけで、三人との温い友情が懐しく蘇ってくる。

『スターズ・アンド・ストライプス』紙は、米軍の準機関紙であっただけに在日米軍の重要なニュース・ソースとして、またさる沖縄戦の渦中から敗戦直後あたりの沖縄の実情を知る上でも、私にとってはこの上なく貴重な研究資料である。米軍の準機関紙だけに沖縄の人々の立場から紙面を見ると、時に違和感を覚えることも少なくなかった。が、逆に米側の占領政策や対住民観などを知る上での資料価値は、むしろそれによって高まっていたと言えなくもない。

その意味で、今回の復刻版の刊行は、きわめて時宜に叶い、沖縄はむろん今後の日本のジャーナリズム研究の深化にとって、大いに意義深いと心から歓迎する者である。

[連載PDF版は次よりご覧頂けます]

https://www.bunsei.co.jp/wp-content/uploads/2009/12/stars_stripes.pdf

[次回は [30 最終回] 占領期「租界」日本のメディア（山本武利氏 推薦文）]

◆ イベント・学会情報

■ NPO法人インテリジェンス研究所：第26回諜報研究会

NPO法人インテリジェンス研究所は皆さまのご支援を得、今年で結成8年目を迎えることができました。また、諜報研究会も次回で26回目となります。当会ではさら

なる活性化を図るために、在野や若手の研究者に特別研究員として参加を求めることになりました。

そして5月に開催予定でありました第26回諜報研究会を前倒しして3月23日（土）に開催し、特別研究員のお披露目として、そのお一人である岸俊光氏に登壇していただくことになりました。

一方、当方と兄弟関係にある早稲田大学20世紀メディア研究所はすでに18年の歴史と125回の研究会（20世紀メディア研究会）開催を誇っています。また両研究会の発表内容を中心に編集する研究誌『Intelligence』も来春には20号の発行を迎えます。

当方ではデジタル時代に対応した月刊『占領期メディア資料ジャーナル』（仮称）刊行の準備を進めています。その一環として編集委員会を結成し、両研究会で出た成果を、随時同ジャーナルで敏速に発表することにいたしました。その初回発表をジャーナル編集委員の山本武利が諜報研究会で行います。

【日時】2019年3月23日（土）

【場所】早稲田大学早稲田キャンパス 3号館4階405教室

【資料代】500円

【懇親会代】1,000円（希望者のみ）

【お申込み方法】

お名前と懇親会参加希望の有無を明記の上、npointelligence@gmail.comまで、3月20日までにご連絡下さい。

司会：御代川貴久夫（インテリジェンス研究所理事、一橋大学名誉教授）

14:00～15:30

NP0法人インテリジェンス研究所・特別研究員からの報告 報告者：岸俊光
（インテリジェンス研究所特別研究員、毎日新聞オピニオングループ部長委員）
「内閣調査室を巡るアメリカの対日工作：序論」

15:40～17:00

月刊『占領期メディア資料ジャーナル』編集委員からの報告 報告者：山本武利
（インテリジェンス研究所理事長、早稲田大学・一橋大学名誉教授）
「永井荷風のGHQへの妥協—占領期検閲ゲラから覗く」

17:00～18:30 懇親会

◎ NP0法人インテリジェンス研究所 ホームページ <http://npointelligence.com/>

■ 20世紀メディア研究所：第126回研究会のご案内

【日時】3月30日（土曜日）午後2時30分～5時30分

【場所】早稲田大学 早稲田キャンパス3号館808教室

こちらにてご確認ください <http://www.waseda.jp/prj-m20th/>

発表者：テーマ

- 1) 角尾宣信（東京大学大学院総合文化研究科博士課程後期）
「敗戦直後の日本社会における「風刺・諷刺」の隆盛—プランゲ文庫所蔵資料
特に風刺雑誌『VAN』『諷刺文学』『人間喜劇』を中心に」
- 2) 澤田和彦（埼玉大学名誉教授）
「日本の白系ロシア人」：ロシアで発見された「極秘」文書から」

研究会には、どなたでもご参加頂けます。参加費は無料です。事前の申し込みも必要ありません。皆さまのご来会をお待ち申しあげております。

◎ 20世紀メディア研究所 ホームページ <http://www.waseda.jp/prj-m20th/>

■ 新三木会：[第104回講演会]『トランプ政権、そして日米関係の今後の展望』

まずは2月末の米朝首脳会談について、合意に至らなかった経過解説、そしてメキシコ国境壁、ロシア疑惑等問題、そして対中国貿易摩擦問題等、トランプをめぐる課題は多い。これらも含め、2020年の大統領選に向けての対応も活発化するが、身近な問題として、わが日本との関係はどのように進展するか、秀逸なアメリカ研究者として評価を得て論壇でも注目を浴びる講師の見解に傾聴したい。

【日時】2019年3月21日（木）13:00-

【場所】如水会館2Fオリオンルーム

【演題】『トランプ政権、そして日米関係の今後の展望』

【講師】渡辺靖 氏 慶応義塾大学SFC教授 文化人類学、アメリカ研究

上智大学外国語学部、92年ハーバート大学大学院修了
【申込先】 shinsanmokukai@gmail.com 会費2000円 夫人1000円 学生無料
フルネーム・卒年・所属（例：一般・紹介者名）ご明記ください
* 一般の方でも如水会員の紹介により一般会員として登録し聴講できます
【詳細はこちら】 <http://jfn.josuikai.net/circle/shinsanmokukai/>

■ しょうけい館：春の企画展
「“想い”を込めて～作品からみる戦傷病者～」

先の大戦により、傷を負った戦傷病者は人生のさまざまな局面で多様な作品を残しています。本展では、当館所蔵の資料を中心に戦傷病者の作品を紹介します。各々の戦傷病者が自身のハンディを抱えながら作り上げた作品の数々…。

両眼失明の方が高齢になり、自身の心情を揮（ふる）った書。左腕に機能障害を負った方が戦争体験の想いを込めて彫った仏像。隔離生活を余儀なくされた方が道具の無いなかで作ったトランク等、そこには戦中・戦後に体験したさまざまな“想い”が込められています。

戦地へ赴き、受傷や発症によってその後の人生が大きく変えられてしまった戦傷病者の作品を通して、戦中・戦後の労苦を乗り越えようとした“想い”を感じ取ってください。

【会期】 2019年3月12日(火)～5月6日(月)
【会場】 しょうけい館1階
【入場料】 無料
【開館時間】 10:00～17:30(入館は17:00まで)
【休館日】 毎週月曜(4月29日(月)、5月6日(月)は開館)
【協力】 古河歴史博物館

【詳細はこちら】 http://www.shokeikan.go.jp/kikaku/kikaku_next.html

◆ 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い

～ Intelligence購読会員にご登録ください ～

会費は年間3000円です（会員資格はお振込確認から1年）。ご登録いただけますと以下特典をご利用いただけます。

★ 2018年4月27日刊行予定の『Intelligence』18号期分からの購読会員お申し込みの方は、新規特典：バックナンバーを全号一割引をご利用いただけます。是非ご登録ご検討ください。

【『Intelligence』18号期分 購読会員特典】

- (1) 『Intelligence』最新号（通常販売定価¥3,240）を、送料弊社負担でお送りいたします。※海外の場合は実費
- (2) 『Intelligence』バックナンバーを全号一割引でお買い上げいただけます（弊社に直接ご注文いただいた場合・私費でご購入の場合は送料無料）。
- (3) 会員専用ホームページで研究会のレジュメを閲覧いただけます。
- (4) Intelligence誌関係テーマの研究者によるブログを会員に限定で公開しております（月に一回程度の更新。タイトルは下記ご覧ください）。
- (5) 20世紀メディア研究所より、研究会の概要、新刊書など、研究の最新情報を満載したニューズレターをお送りいたします（毎月1回）
- (6) 20世紀メディア研究所主催の研究会でご発表、または『Intelligence』に論文をご投稿いただくには会員登録が必要です。

● 詳細は <https://www.bunsei.co.jp/intelligence-koudoku/mem/>

● 今までの開催研究会一覧

<https://www.bunsei.co.jp/intelligence-koudoku/mem/#kaiitiran>
購読会員特典：専用ページにて各研究会報告の発表風景閲覧、レジュメのダウンロードが可能です。

◆ 【文生書院 古書目録】 2018年「中国・満州・朝鮮・台湾・樺太・南洋」

2018年9月、前回の目録『戦争』のテーマを発展させて、古書目録『中国・満州・朝鮮・台湾・樺太・南洋』を作成いたしました。全点写真入りではありませんが、弊社の強みである雑誌や叢書も掲載して点数は倍以上に増やしております。

ご質問、ご希望がございましたら、遠慮なくお申し付けください。ご用命をお待ちしております。

PDF版：以下よりダウンロードいただけます
<https://www.bunsei.co.jp/recommend/moku201809/>

- ★ [1] 特選『戦前中国朝鮮写真帖』（1点）
- ★ [2~216] 支那・中国・香港（215点）
- ★ [217~411] 満州（195点）
- ★ [412~529] 朝鮮（118点）
- ★ [530~624] 台湾（95点）
- ★ [625~695] 樺太・ロシア（71点）
- ★ [696~769] 南洋（74点）
- ★ [770~1340] アジア関連：雑誌・叢書（570点）

◆ 文生書院 【新刊情報】

■ 刊行物

Intelligence インテリジェンス 18号 [18.03]
<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/int18/>
宗教改革と大航海時代におけるキリスト教共同体 [17.09]
<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/oda1/>
朝日コレクション 明治・大正口絵作品集 DVD [17.03]
<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/kuchie/>

■ 復刻版

初期在北米日本人の記録 第四期 第九回配本 [19.01]
https://www.bunsei.co.jp/original/zaih/ejna/?_sin
キネマ旬報・再建号 [18.11]
<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/kinemaoccup/>
大陸画刊 第一期 [18.07]
<https://www.bunsei.co.jp/original/reprint/tairikugakan/>
初期在北米日本人の記録 第四期 第八回配本 [18.06]
https://www.bunsei.co.jp/original/zaih/ejna/?_4ki

■ 委託品

日本学研究叢書 29号 伊沢修二と台湾 [18.11]
<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku/#29meisai>
『新青年』趣味 19号 別冊：江戸川乱歩で行こう！ [18.11]
<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/shinseinenn-syumi/>
戦後教育史研究 31号 [18.03]
<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/senkyousi/>
科学技術史 13号 [17.02]
<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/kagaku/>

◆ 【古書の買い取りを致しています】

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えてください。検討後、段取り等々ご案内いたします。弊社では常時ご相談をお待ちしております。もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。

『公共図書館様・大学図書館様』

重複で所蔵されているご蔵書について、ご整理をお考えになられているようでしたらご相談ご一報ください。

詳しくはこちら

<https://www.bunsei.co.jp/purchase>

-
- ・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
 - ・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
 - ・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。

文生書院のホームページ
<https://www.bunsei.co.jp/>

本郷村だより:文生書院のブログ
<https://blog.bunsei.co.jp/>
文生書院 Facebook
<https://www.facebook.com/bunseishoin>
文生書院 Twitter
<https://twitter.com/bunseikokubo/lists/bunsei>

文生だより (文生書院メールマガジン)

毎月10日/25日発行

第百七十七号
2019年2月25日

- ◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。
- ◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。
-

◇ 目次

1. 新着古書

家永三郎集
昭和財政史 昭和49～63年度
現代語訳親鸞全集
西田哲学選集
FAN (Baseball Magazine ・ 野球専門雑誌)
視覚障害に関する稀覯書 (仏語4種 / 英語2種)

2. 特集 <沖縄>

スターズ・アンド・ストライプス 太平洋版星条旗〔文生書院 復刻版〕
琉球政府国勢調査報告〔文生書院 復刻版〕
初期在北米日本人の記録シリーズ〔文生書院 復刻版〕
おきなわ風物 (沖縄風物)
沖縄：郷土史 【市町村誌・叢書】
沖縄：雑誌 【バックナンバー 在庫目録】
沖縄：単行本 【在庫一覧リスト 715点】

3. 【連載】『スターズ・アンド・ストライプス』太平洋版星条旗:解説 吉田健正
[28] 米軍統合

4. イベント・学会情報

◇ 横浜開港資料館
：平成30年度 第4回企画展示「浮世絵でめぐる横浜の名所」

5. 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い

6. 【文生書院 古書目録】2018年「中国・満州・朝鮮・台湾・樺太・南洋」

7. 文生書院 【近刊情報】 新刊／復刻／販売委託品・刊行予定

8. 【古書の買い取りを致しています】

～ Facebookで最新情報を発信しています。是非ご覧ください～
<https://www.facebook.com/bunseishoin>

◆ 新着古書

■ 家永三郎集

全16巻 岩波書店 平9～平11 【函少イタミ 月報つき】 18,000円 (税別)
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hide-422/>

■ 昭和財政史 昭和49～63年度

全12巻 東洋経済新報社 平14～平17 110,000円 (税別)
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hide-415/>

■ 現代語訳親鸞全集

全10巻 講談社 昭49～昭50 【函少シミヤケスレ】 7,000円 (税別)
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hide-399/>

■ 西田哲学選集

全9巻 燈影舎 平10 25,000円 (税別)
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hide-426/>

■ FAN (Baseball Magazine ・野球専門雑誌)

メジャーリーグや大学野球 (早稲田・慶應など) についての雑誌。最初の数ページには選手の写真などが載っていて、あとはコラムやインタビュー記事など書かれている。【イタミ 少書込 少破 少ヤケ】

第5巻1・2・5・10・11/第6巻1・2号 (7冊) 大正9~11 180,000円 (税別)

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-10/baseball/>

■ 視覚障害に関する稀観書 (仏語4種 / 英語2種)

仏語による稀観書 (1)

Written by one of Louis Braille's professors

点字発明家 L. ブラーユの先生達によって書かれた本です。

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-11/braille1/>

GUILLIE, Sebastien. Essai sur l' instruction des Aveugles, ou expose analytique des procedes employes pour les instruire. Paris, Imprime par les Aveugles, 1817.

8vo (206 x 125 mm), 224 pp. (including the engraved frontispiece), 21 engraved plates; contemporary sheep-backed boards First edition.

仏語による稀観書 (2)

Very rare printing in relief 大変稀な浮彫りの印字

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-11/braille2/>

GALLIOD, Jean-Francois or GUILLIE, Sebastien]. Notice historique sur l' Institution Royale des Jeunes Aveugles. (Prix: 2 Francs). Imprime par les Jeunes Aveugles, [Paris], 1817. 8vo (198 x 137 mm), ff. [15], each leaf consisting of two sheets pasted together and printed in relief (of which on leaf for the title, plus pp. 5-32, bound without a blank leaf preceding title); modern cloth.

仏語による稀観書 (3)

No institutional copy known 所蔵機関が何処にもない原本

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-11/braille2/#2>

GALLIOD, Jean-Francois. Calendrier manuel pour trouver a l' aide de la main le jour que tombe un quantieme quelconque. Paris, imprime aux 15-20 par l' auteur, 1840. 8vo (207 x 135 mm), 41 pp.; early 20th century mottled sheep. First edition of Galliod' s Calendar.

仏語による稀観書 (4)

A very rare volume, printed in relief, after the invention by Braille

点字発明後に印刷された珍しい浮彫印字の1巻本

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-11/braille3/>

BRAILLE, Louis. Chefs-d' oeuvre classiques de litterature francaise. [Spine label]: Litterature francaise: prose. Paris, Institut national des aveugles, 1874. Stout 4to (259 x 182 mm), 2 unnumbered leaves. (title printed in relief with the indication 'Litterature Francaise', and one leaf printed in round characters with the indication 'Ecriture des aveugles. Procdee de L. Braille'), 110 unnumbered leaves printed in relief on rectos only; contemporary cloth-backed boards, spine label printed in relief in round characters.

英語による稀観書 (1)

Printed in Moon-Characters ムーン氏によって発明された印字

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-11/braille4/>

MOON, William. The Blind Beggar, in type for the Blind, invented by W. Moon. Brighton, William Moon, no date [after 1887].

Oblong 4to (170 x 280 mm)

英語による稀観書 (2)

The Gospel of Saint Marc printed for the blind

盲人のために浮彫印刷されたSaint Marcの福音書

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-11/braille4/#2>

MOON, William. [The Gospel according of St Mark, printed in embossed lettering for the blind]. London, National Institute for the Blind (Moon Society Branch), no date [1915]. Oblong folio (277 x 342 mm)

◆ 特集<沖繩>

■ スターズ・アンド・ストライプス 太平洋版星条旗〔文生書院 復刻版〕

STARS and STRIPES : Pacific (Mid Pacific) Ocean Areas 1945-1946, Hawaii
豊富な写真と、米軍サイドから見た一級の戦中・戦後史資料。沖繩戦、本土決戦、原爆、ポツダム宣言受諾経過、東條自殺未遂直後の写真、天皇の写真等々を収録。
https://www.bunsei.co.jp/original/reprint/s_s/
米国国旗の名前をつけ、「準米軍機関紙」と称される新聞が『スターズ・アンド・ストライプス』である1945年10月3日、連合軍最高司令官総司令部（GHQ）の情報教育局が東京で新たにPacific Stars and Stripes を発行し、日本本土と朝鮮半島に駐留する米軍部隊に送付した。
東京・六本木の米軍赤坂プレスセンターにある星条旗新聞社が発行している現在の「太平洋版」である（「太平洋版」には、さらに、それぞれの地域ニュースを入れた地方版—日本版、韓国版、沖繩版、グアム版—がある）。

■ 琉球政府国勢調査報告〔文生書院 復刻版〕

1950~1970 (1950, 55, 60, 65, 70年) B5版 原本合計28冊 付帯資料4冊付 全16冊
補遺 1950年国勢調査報告 B5版 上製本 全5冊
アメリカの統治下にあった琉球においても、本土と同じように、昭和二十五年から四十五年まで、五年ごとの調査が行われていた。
<https://www.bunsei.co.jp/original/gaichi/ryukyu/>

シリーズ〔外地国勢調査〕

樺太、満州国、関東庁、朝鮮総督府、台湾総督府、南洋庁、琉球政府
<https://www.bunsei.co.jp/original/reprint/kokuseichousagaichi/>

■ 初期在北米日本人の記録シリーズ〔文生書院 復刻版〕

- ◇ 一九二〇年度布哇製糖耕地労働運動史 上 1921刊
沖繩出身の移住者たちの記録。
- ◇ 布哇沖繩縣人寫真帳 附：布哇と沖繩風景 1951刊
沖繩県人家族の写真、琉球文化、沖繩戦経過概要、戦災沖繩救済運動概略 等
<https://www.bunsei.co.jp/original/zaih/ejna/?%E6%B2%96%E7%B8%84>

■ おきなわ風物（沖繩風物）

芹沢けい介（「けい」は金偏に圭）が昭和23年に製作。普通の装幀には『沖繩風物』と漢字で書かれていますが、この本は特装の為『おきなわ風物』とひらがな表記になっています。沖繩の紅型に惹かれて染色作家への志を持った芹沢による、沖繩の民俗をテーマにした作品になります。
折本仕立て・方帙・奥付にサインあり（そこに別表也と記載）・非売品・限150部
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-07/serizawa/>
ホームページに表紙画像・一部内容画像を掲載。

■ 沖繩：郷土史【市町村誌・叢書】

沖繩県史、沖繩県史料、沖繩大百科事典、ほか各市町村史。郷土史の在庫品リストです。是非郷土の歴史調査等にお役立てください。
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/kyoudo-2/?47>

■ 沖繩：雑誌【バックナンバー 在庫目録】

人文 雑誌 7誌：沖繩歴史研究、沖繩問題(季刊)、史料編集室紀要 等
政治行政法律 雑誌 4誌：沖繩旧法制史料集成、沖繩資料ニュース 等
産業経済労働 雑誌 8誌：沖繩県の工業、沖繩年鑑、離島関係資料 等
教育社会 雑誌 5誌：琉球の方言、沖繩精神医療、移民研究 等
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-10/zs/?%E6%B2%96%E7%B8%84>

■ 沖繩：単行本【在庫一覧リスト 715点】

福岡県主催第13回九州沖繩八県連合共進会審査復命書 農商務省 明44
沖繩織物裂地の研究（図録共2冊）田中 俊雄／田中 玲子 S27
沖繩郷土古典芸能組踊全集 當間清弘 S40
基地沖繩 / 返還のためのレポート 琉球新報社 S43.8
沖繩問題をめぐる最近の論調 / 四十六年一月～九月の主要雑誌から 不明 S46.9
世替わり裏面史 / 証言に見る沖繩復帰の記録 琉球新報社 S58
沖繩の基地移設と地域振興 高橋 明善 H13.2 【等々 全715点一挙掲載】
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/list/okinawa-2/>

~~~~~

【ブックリスト・オン・デマンド 無料進呈】

任意のキーワードで、単行本・雑誌バックナンバーの一覧リストを製作可能です。  
随時受け付け、数日の猶予を頂ければ無料にてメール等でお送りいたします。是非  
ご一報下さい。mailto:info@bunsei.co.jp  
~~~~~

◆【連載】太平洋版星条旗：解説 吉田健正

『スターズ・アンド・ストライプス』はアメリカ軍の兵士、軍属その家族のための陣中新聞であったが、軍の公式な情報紙であり宣伝紙でもあった。1945年5月14日にはホノルルで「太平洋版」が創刊され、1945年10月3日には、連合軍最高司令官総司令部（GHQ）が東京で新たに発行、日本本土と朝鮮半島に駐留する米軍部隊に送付した。

同紙は、米軍の準機関紙であっただけに占領期のメディア空間のなかで独自の報道機能、ジャーナリズム機能を持っていた。在日米軍の重要なニュース・ソースとして、また沖縄戦の渦中から敗戦直後あたりの沖縄の実情を知る上でも、この上なく貴重な研究資料である。

詳細はこちら。 https://www.bunsei.co.jp/original/reprint/s_s/

[28] 米軍統合

なお、1944年に統合参謀本部の指揮で作成された陸軍（注・空軍隊は陸軍に属していた）と海軍を統合する秘密計画は、権力集中化によるドイツのような軍事独裁化への懸念を口実にする海軍指導部の反対（10月29日、11月2日）などにより、足踏みしていたが、12月19日にトルーマン大統領が議会で統合を提案してから、事態は動き出した。大統領は、統合の必要性を、いつ起こるか分からない核時代の戦争に備えるため、と説明した。統合により、シベリアンを長官に陸軍、海軍（海兵隊を含む）、空軍からなる国防省（Department of National Defense）を設立する、というのが提案の骨子であった。（注・1947年9月に3軍はNational Military Establishment（国家軍政省）の下に統合され、海軍長官だったジェームズ・V・フォレストが初代国防長官（各軍代表は次官）に就任した。国家軍政省は49年8月現在のDepartment of Defense（国防総省）へ改名された）。 [了]

[連載PDF版は次よりご覧頂けます]

https://www.bunsei.co.jp/wp-content/uploads/2009/12/stars_stripes.pdf

[次回は [29] 『スターズ・アンド・ストライプス』（中部太平洋版）

の復刻刊行によせて（大田昌秀 氏 推薦文）]

<略歴紹介>

吉田健正（よしだけんせい） 1941年、沖縄県で生まれる。ミズーリ大学、同大学院（いずれもジャーナリズム専攻）を卒業。沖縄タイムス、AP通信社、ニューズウィーク東京支局で記者、在京カナダ大使館で広報担当官を務めたあと、桜美林大学国際学部でカナダの政治・外交、ジャーナリズム、沖縄現代史を担当。2006年4月退職。著書に『沖縄戦—米兵は何を見たか 50年後の証言』（彩流社）、『ミドルパワー・カナダの国際貢献』（同）、『カナダはなぜイラク戦争に参戦しなかったのか』（高文研）、『「軍事植民地」沖縄—日本本土との〈温度差〉の正体』（同）、『戦争はペテンだ—バトラー将軍にみる沖縄と日米地位協定』（七つ森書館）など。

◆ イベント・学会情報

■ 横浜開港資料館：平成30年度 第4回企画展示「浮世絵でめぐる横浜の名所」

平成31年（2019）は、安政6年（1859）の横浜開港から160周年にあたります。本展示では、これを記念して、日本人の絵師によって描かれた浮世絵を題材に、開港により新たな「名所」となった「開港場・横浜」の風景について、名所を見る視線に注目しつつ、紹介します。

開港場・横浜が新たな名所となった理由は、江戸から一日行程の範囲、かつ当時の主要な陸路であった東海道に近接する地点に、異国の人々と彼らがもたらしたさまざまな物品や風俗を見聞できる場所が成立したことによります。また、東海道53次が既に名所として浮世絵の題材になっていたことが前提にあったと思われます。

本展示では、こうした近世後期から近代初頭における「名所」としての横浜のあり方を、(1) 神奈川宿台町からの眺望対象の一つであった19世紀前半、(2) 開港場全体が一つの名所となる開港の直後、(3) 浮世絵に描かれた視線が開港場の内部に入り込み、開港場やその周辺に存在する個別の地点がそれぞれ名所化していく段階の、3つに区分して紹介していきます。

【会期】2019年2月2日(土)～2019年4月21日(日)
【詳細はこちら】 <http://www.kaikou.city.yokohama.jp/news/index.html>

◆ 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い

～ Intelligence購読会員にご登録ください ～

会費は年間3000円です（会員資格はお振込確認から1年）。ご登録いただけますと以下特典をご利用いただけます。

★ 2018年4月27日刊行の『Intelligence』18号期分からの購読会員お申し込みの方は、新規特典：バックナンバーを全号一割引をご利用いただけます。是非ご登録ご検討ください。

【『Intelligence』18号期分 購読会員特典】

- (1) 『Intelligence』最新号（通常販売定価¥3,240）を、送料弊社負担でお送りいたします。※海外の場合は実費
- (2) 『Intelligence』バックナンバーを全号一割引でお買い上げいただけます（弊社に直接ご注文いただいた場合・私費でご購入の場合は送料無料）。
- (3) 会員専用ホームページで研究会のレジュメを閲覧いただけます。
- (4) Intelligence誌関係テーマの研究者によるブログを会員に限定で公開しております（月に一回程度の更新。タイトルは下記ご覧ください）。
- (5) 20世紀メディア研究所より、研究会の概要、新刊書など、研究の最新情報を満載したニューズレターをお送りいたします（毎月1回）
- (6) 20世紀メディア研究所主催の研究会でご発表、または『Intelligence』に論文をご投稿いただくには会員登録が必要です。

● 詳細は <https://www.bunsei.co.jp/intelligence-koudoku/mem/>

● 今までの開催研究会一覧

<https://www.bunsei.co.jp/intelligence-koudoku/mem/#kaiitiran>

購読会員特典：専用ページにて各研究会報告の発表風景閲覧、レジュメのダウンロードが可能です。

◆ 【文生書院 古書目録】 2018年「中国・満州・朝鮮・台湾・樺太・南洋」

2018年9月、前回の目録『戦争』のテーマを発展させて、古書目録『中国・満州・朝鮮・台湾・樺太・南洋』を作成いたしました。全点写真入りではありませんが、弊社の強みである雑誌や叢書も掲載して点数は倍以上に増やしております。ご質問、ご希望がございましたら、遠慮なくお申し付けください。ご用命をお待ちしております。

PDF版：以下よりダウンロードいただけます
<https://www.bunsei.co.jp/recomend/moku201809/>

- ★ [1] 特選『戦前中国朝鮮写真帖』（1点）
- ★ [2～216] 支那・中国・香港（215点）
- ★ [217～411] 満州（195点）
- ★ [412～529] 朝鮮（118点）
- ★ [530～624] 台湾（95点）
- ★ [625～695] 樺太・ロシア（71点）
- ★ [696～769] 南洋（74点）
- ★ [770～1340] アジア関連：雑誌・叢書（570点）

◆ 文生書院 【新刊情報】

■ 刊行物

Intelligence インテリジェンス 18号 [18.03]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/int18/>

宗教改革と大航海時代におけるキリスト教共同体 [17.09]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/oda1/>

朝日コレクション 明治・大正口絵作品集 DVD [17.03]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/kuchie/>

■ 復刻版

初期在北米日本人の記録 第四期 第九回配本 [19.01]

https://www.bunsei.co.jp/original/zaih/ejna/?_sin
キネマ旬報・再建号 [18.11]
<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/kinemaoccup/>
大陸画刊 第一期 [18.07]
<https://www.bunsei.co.jp/original/reprint/tairikugakan/>
初期在北米日本人の記録 第四期 第八回配本 [18.06]
https://www.bunsei.co.jp/original/zaih/ejna/?_4ki

■ 委託品

日本学研究叢書 29号 伊沢修二と台湾 [18.11]
<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku/#29meisai>
『新青年』趣味 19号 別冊:江戸川乱歩で行こう! [18.11]
<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/shinnseinenn-syumi/>
戦後教育史研究 31号 [18.03]
<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/senkyousi/>
科学技術史 13号 [17.02]
<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/kagaku/>

◆【古書の買い取りを致しています】

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えください。検討後、段取り等々ご案内いたします。弊社では常時ご相談をお待ちしております。もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。

『公共図書館様・大学図書館様』

重複で所蔵されているご蔵書について、ご整理をお考えになられているようでしたらご相談ご一報ください。

詳しくはこちら

<https://www.bunsei.co.jp/purchase>

- ・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
- ・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
- ・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。

文生書院のホームページ
<https://www.bunsei.co.jp/>
本郷村だより:文生書院のブログ
<https://blog.bunsei.co.jp/>

文生書院 Facebook
<https://www.facebook.com/bunseishoin>
文生書院 Twitter

<https://twitter.com/bunseikokubo/lists/bunsei>

文生だより (文生書院メールマガジン)

毎月10日/25日発行

第百七十六号
2019年2月12日

- ◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。
- ◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。

◇ 目次

1. 新着古書
 - 近世日本国民史
 - 現代語訳親鸞全集
 - 高山寺資料叢書
 - 智山全書
 - 日蓮宗宗学全書

- Written by one of Louis Braille's professors 視覚障害に関する稀観書
2. 特集<万国博覧会>
1862年 ロンドン 万国博覧会 工芸・彫刻傑作選
徳川昭武が購入したと思われるステレオグラム
1900年パリ万国博覧会：フランス装飾芸術回顧展
初期在北米日本人の記録シリーズ〔文生書院 復刻版〕
日本万国博覧会公式記録(1970年)
 3. 文生書院 刊行案内 『北方地域財産調査書』復刻版〔北方四島/北方領土〕
 4. イベント・学会情報
◇ 新三木会：第103回講演会
 5. 【連載】『スターズ・アンド・ストライプ』太平洋版星条旗：解説 吉田健正
〔27〕除隊・帰国 (2)
 6. 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い
 7. 【文生書院 古書目録】2018年「中国・満州・朝鮮・台湾・樺太・南洋」
 8. 文生書院 【近刊情報】 新刊／復刻／販売委託品・刊行予定
 9. 【古書の買い取りを致しています】

～ Facebookで最新情報を発信しています。是非ご覧ください～
<https://www.facebook.com/bunseishoin>

◆ 新着古書

■ 近世日本国民史

全100巻 附図共101冊 時事通信社 昭37～昭40 (欠索引) 70,000円 (税別)
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hidden-401/>

■ 現代語訳親鸞全集

全10巻 講談社 昭49～昭50 【函少シミヤケスレ】 7,000円 (税別)
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hidden-399/>

■ 高山寺資料叢書

1～17巻・別巻 (18冊) 東京大学出版会 昭46～昭63 【函 ヤケ 少シミ】
150,000円 (税別)
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hidden-397/>

■ 智山全書

全22巻 智山全書刊行会 昭39～昭46 【ヤケ シミ】 600,000円 (税別)
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hidden-409/>

■ 日蓮宗宗学全書

全23巻 立正大学日蓮教学研究所 昭43～昭47 【第15巻少書込 函少傷】
50,000円 (税別)
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/nichiren/>

■ Written by one of Louis Braille's professors

視覚障害に関する仏語による稀観書 (1)

GUILLIE, Sebastien. Essai sur l' instruction des Aveugles, ou expose analytique des procedes employes pour les instruire. Paris, Imprime par les Aveugles, 1817.
8vo (206 x 125 mm), 224 pp. (including the engraved frontispiece), 21 engraved plates; contemporary sheep-backed boards First edition.
点字発明家 L. プラーユの先生達によって書かれた本です。
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-11/braille1/>

◆ 特集<万国博覧会>

■ ウェアリング, J.B. 編著 『1862年 ロンドン 万国博覧会 工芸・彫刻傑作選』 全3巻 ロンドン 1863年刊 [彩色石版刷301枚付] 豪華特装本

WARING, John Butley (Selected and described): MASTERPIECES OF INDUSTRIAL ART AND SCULPTURE AT THE INTERNATIONAL EXHIBITION, 1862.

ジョン・バトレイ・ウェアリング(1823-1875)は1862年ロンドン万国博覧会の建築ガラス、陶器、家具、ジュエリーや彫金の分野の展示主催者として活躍しましたが

本書は彼が編纂したその時の記録で、301枚に及ぶ彩色石版刷りを含む超豪華本です。

本書により、ビクトリア朝様式の精巧なデザインと壮大なスケールを窺い知る事が出来ます。Morris, Marshall, Faulkner & Co., によって陳列された中世のスタイルで作られた家具は、おそらく新興のアーツアンドクラフツ運動のさきがけとして展示作品の中で最も影響力のあったものでした。

本書の刊行には膨大な作業が伴ったにも拘わらず、博覧会の翌年には出版されました。素晴らしい彩色石版刷りには多くの人々が関わっています。それぞれが色の数に応じて作るために数ヶ月かかる事も有った様です。各項目を徹底的に研究し、フランス語と英語の両方で解説を付しています。

本書は、単に1862年の万国博覧会の記録としてだけでなく、ビクトリア朝時代の彩色石版刷りの高度な技術と芸術的価値の顕著な例として高く評価され、数多くの万国博覧会関連の文献の中でも最も美しい出版物と言われています。

この度ご案内のものは、著名な製本店Westley's 社が製本したものです。同社は、1851年のロンドン万国博覧会での優れた実績を評価されメダルを授与された製本店4社のひとつです。モロッコ皮装、金箔装飾、三方金と言う豪華装幀本です。

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-11/waring/>

ホームページに書影、一部図版を掲載。

■ 徳川昭武が購入したと思われるステレオグラム(Stereogram) 双眼彩色写真

フィラデルフィア万国博覧会(1876年)の為に徳川昭武が渡米した時に購入したと思われるステレオグラムです。カードの裏に『昭武』と署名があり、購入日が渡米時の日程と合致します。

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-02/stereogram-2/>

■ ガストン・ミジョン編著「1900年パリ万国博覧会：フランス装飾芸術回顧展」

Migeon, Gaston [ed.]

L' exposition retrospective de l' art decoratif francaise.

Description par Gaston Migeon. Avec une introduction par M. Emile Molinier. Paris, Goupil & Cie. [1901]. Folio. (31x30cm.)

pp. v, text 1-40. +4, plates 1-47 (out of 104) colour and tinted plates, each with text-leaf. Bound in morocco-backed marbled boards, but extremely stained. Edition limited to 200 copies. This is no.138.

我が国には、国会図書館を初めとして所蔵は確認出来ません。

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-11/pari-expo/>

ホームページに書影、内容写真を掲載。

■ 初期在北米日本人の記録シリーズ〔文生書院 復刻版〕

◇サンフランシスコ万国博覧会(パナマ・太平洋万国博覧会 1915年)

『巴奈馬太平洋 萬國大博覧會 第壹』 1912刊

『面白い桑港』 1912刊

『巴奈馬太平洋萬國大博覧會寫真帖』 1915刊

◇シカゴ万国博覧会 (1933・1934年)

『一九三三年市俄古進歩一世紀萬國博覧會 政府參同事務報告』 1934刊

『市俄古進歩一世紀萬國博覧會記念』 1940刊

<https://www.bunsei.co.jp/original/zaih/ejna/?%E4%B8%87%E5%9B%BD>

■ 日本万国博覧会公式記録(1970年)

日本万国博覧会公式記録 1972 / 資料集別冊(欠 別冊K: 緑地工事)

参加国政府代表会議報告書 1968-70

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-03/japan-world-exposition/>

詳細はホームページをご覧ください。

◆ 文生書院 刊行案内 『北方地域財産調査書』復刻版〔北方四島/北方領土〕

■ 『北方地域財産調査書』復刻版〔北方領土関係資料〕

南方同胞援護会発行(昭和36年3月) B5版 原本謄写版 全4巻 定価:38,000円(税別)

第1巻:土地の部上[国後/択捉島の部] / 第2巻:土地の部下[歯舞諸島/色丹島の部]

第3巻:漁業権・鉱業権の部 / 第4巻:建物の部 Bound in 2 volumes

<https://www.bunsei.co.jp/original/reprint/hoppou/>
ホームページに書影と内容詳細を掲載。

◆ イベント・学会情報

■ 新三木会：[第103回講演会]「米中経済戦争と習近平の闘い」

貿易摩擦による景気減速が一段と鮮明化し、中国のGDPは前年比6.6%増で28年ぶりの低水準となった。内政上も農民工、退役軍人貧窮化、若者の失業率増等の不満が嵩じ、習政権も内憂外患状態にある。日本の電子部品や工作機械業界にも、影響が出つつあるが、習の今後の内外の闘いはいかに進展するのであろうか。

【日時】2019年2月21日(木) 13:00-

【場所】スターホール

【演題】『米中経済戦争と習近平の闘い』

【講師】富阪聰氏 中国問題ジャーナリスト 拓殖大学教授 北京大学中文系中退

【申込先】shinsanmokukai@gmail.com 会費2000円 夫人1000円 学生無料

フルネーム・卒年・所属(例:一般・紹介者名)ご明記ください

* 一般の方でも如水会員の紹介により一般会員として登録し聴講できます

【詳細はこちら】<http://jfn.josuikai.net/circle/shinsanmokukai/>

◆ 【連載】太平洋版星条旗：解説 吉田健正

[文生書院 復刻版]

STARS and STRIPES 【Pacific (Mid Pacific) Ocean Areas】 太平洋版星条旗
『スターズ・アンド・ストライプ』 1945-1946, Hawaii

豊富な写真と、米軍サイドから見た一級の戦中・戦後史資料。沖縄戦、本土決戦、原爆、ポツダム宣言受諾経過、東條自殺未遂直後の写真、天皇の写真等々を収録。詳細はこちら。 https://www.bunsei.co.jp/original/reprint/s_s/

[27] 除隊・帰国 (2)

『星条旗』は、スタッフ除隊が早く進んだため、廃刊を予定の2月23日から1月30日に繰り上げた。最終号の1面には、トルーマン大統領から「星条旗中部太平洋版」のスタッフへの感謝の手紙がそのまま印刷されたほか、米太平洋陸軍総司令官マッカーサー元帥と中部太平洋総司令官リチャードソン中将の感謝の言葉が掲載された。

なお、最終号には、「兵士4千人がオアフを出航」、「労組委員長、乗客係増員を要求」(ホノルルで帰還兵たちがマチョニア号に乗船していたちょうどそのとき、乗組員が乗客係を増員せよと船会社に要求するストライキに突入した)、「2月1日後の出航は不確定」(帰国予定者が急増する一方で、出航予定について情報がない)といった見出しのほか、「海軍士官のためのエリート『グリーン・ボウラーズ』発覚」(アナポリス海軍士官学校の同窓生相互昇格支援のための秘密組織がホノルルで活動していた)、「ヘスの自己弁護要請、ニュールンベルクで拒否」、「部下が本間(中将)に不利証言」、「米軍のドイツ駐留、長期化か」、「ヤルタ会談でクリル群島をロシアに」(バーンズ國務長官によれば、ヤルタで千島群島をロシアに分割することが秘密裏に合意された)、「トルーマン、議会に37億ドルの対英貸し付け承認を求む」、「陸軍のロケット、垂直に50マイル飛行」といった記事が載っている。ほとんどが、終結したばかりの戦争を引きずりながら新たな国際緊張を予兆させる記事だ。『星条旗』に匿名希望で送られた投書をすべて焼却する写真も掲載されている。

[次回は [28] 米軍統合]

<略歴紹介>

吉田健正 (よしだけんせい) 1941年、沖縄県で生まれる。ミズーリ大学、同大学院(いずれもジャーナリズム専攻)を卒業。沖縄タイムス、AP通信社、ニューズウィーク東京支局で記者、在京カナダ大使館で広報担当官を務めたあと、桜美林大学国際学部でカナダの政治・外交、ジャーナリズム、沖縄現代史を担当。2006年4月退職。著書に『沖縄戦—米兵は何を見たか 50年後の証言』(彩流社)、『ミドルパワー・カナダの国際貢献』(同)、『カナダはなぜイラク戦争に参戦しなかったのか』(高文研)、『「軍事植民地」沖縄—日本本土との<温度差>の正体』(同)、『戦争はペテンだ—バトラー将軍にみる沖縄と日米地位協定』(七つ森書館)など。

◆ 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い

～ Intelligence購読会員にご登録ください ～

会費は年間3000円です（会員資格はお振込確認から1年）。ご登録いただけますと以下特典をご利用いただけます。

★ 2018年4月27日刊行予定の『Intelligence』18号期分からの購読会員お申し込みの方は、新規特典：バックナンバーを全号一割引をご利用いただけます。是非ご登録ご検討ください。

【『Intelligence』18号期分 購読会員特典】

- (1) 『Intelligence』最新号（通常販売定価¥3,240）を、送料弊社負担でお送りいたします。※海外の場合は実費
- (2) 『Intelligence』バックナンバーを全号一割引でお買い上げいただけます（弊社に直接ご注文いただいた場合・私費でご購入の場合は送料無料）。
- (3) 会員専用ホームページで研究会のレジメを閲覧いただけます。
- (4) Intelligence誌関係テーマの研究者によるブログを会員に限定で公開しております（月に一回程度の更新。タイトルは下記ご覧ください）。
- (5) 20世紀メディア研究所より、研究会の概要、新刊書など、研究の最新情報を満載したニューズレターをお送りいたします（毎月1回）
- (6) 20世紀メディア研究所主催の研究会でご発表、または『Intelligence』に論文をご投稿いただくには会員登録が必要です。

● 詳細は <https://www.bunsei.co.jp/intelligence-koudoku/mem/>

● 今までの開催研究会一覧

<https://www.bunsei.co.jp/intelligence-koudoku/mem/#kaiitiran>

購読会員特典：専用ページにて各研究会報告の発表風景閲覧、レジメのダウンロードが可能です。

◆ 【文生書院 古書目録】 2018年「中国・満州・朝鮮・台湾・樺太・南洋」

2018年9月、前回の目録『戦争』のテーマを発展させて、古書目録『中国・満州・朝鮮・台湾・樺太・南洋』を作成いたしました。全点写真入りではありませんが、弊社の強みである雑誌や叢書も掲載して点数は倍以上に増やしております。ご質問、ご希望がございましたら、遠慮なくお申し付けください。ご用命をお待ちしております。

PDF版：以下よりダウンロードいただけます
<https://www.bunsei.co.jp/recomend/moku201809/>

- ★ [1] 特選『戦前中国朝鮮写真帖』（1点）
- ★ [2～216] 支那・中国・香港（215点）
- ★ [217～411] 満州（195点）
- ★ [412～529] 朝鮮（118点）
- ★ [530～624] 台湾（95点）
- ★ [625～695] 樺太・ロシア（71点）
- ★ [696～769] 南洋（74点）
- ★ [770～1340] アジア関連：雑誌・叢書（570点）

◆ 文生書院 【新刊情報】

■ 刊行物

Intelligence インテリジェンス 18号 [18.03]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/int18/>

宗教改革と大航海時代におけるキリスト教共同体 [17.09]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/oda1/>

朝日コレクション 明治・大正口絵作品集 DVD [17.03]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/kuchie/>

■ 復刻版

初期在北米日本人の記録 第四期 第九回配本 [19.01]

https://www.bunsei.co.jp/original/zaih/ejna/?_sin

キネマ旬報・再建号 [18.11]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/kinemaoccup/>

大陸画刊 第一期 [18.07]

<https://www.bunsei.co.jp/original/reprint/tairikugakan/>

初期在北米日本人の記録 第四期 第八回配本 [18.06]

https://www.bunsei.co.jp/original/zaih/ejna/?_4ki

■ 委託品

日本学研究叢書 29号 伊沢修二と台湾 [18.11]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku/#29meisai>

『新青年』趣味 19号 別冊:江戸川乱歩で行こう! [18.11]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/shinnseinenn-syumi/>

戦後教育史研究 31号 [18.03]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/senkyouusi/>

科学技術史 13号 [17.02]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/kagaku/>

◆【古書の買い取りを致しています】

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えください。検討後、段取り等々ご案内いたします。弊社では常時ご相談をお待ちしております。

もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。

『公共図書館様・大学図書館様』

重複で所蔵されているご蔵書について、ご整理をお考えになられているようでしたらご相談ご一報ください。

詳しくはこちら

<https://www.bunsei.co.jp/purchase>

-
- ・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
 - ・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
 - ・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。

文生書院のホームページ

<https://www.bunsei.co.jp/>

本郷村だより:文生書院のブログ

<https://blog.bunsei.co.jp/>

文生書院 Facebook

<https://www.facebook.com/bunseishoin>

文生書院 Twitter

<https://twitter.com/bunseikokubo/lists/bunsei>

文生だより (文生書院メールマガジン)

毎月10日/25日発行

第百七十五号

2019年1月25日

-
- ◇メールマガジンをご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。
 - ◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。

◇ 目次

1. 古書ご案内

RUGBY FOOTBALL (400点からなるユニークなラグビーコレクション)

大正名器鑑: 寶雲舎版覆刻

天王寺屋会記

五山文学新集

小右記 (大日本古記録)

ジュール・ルナール全集

2. <特集: 北方領土>

『北方地域財産調査書』復刻版 [北方領土関係資料]

古書リスト [キーワード: 北方領土]

「地域創生」資料目録 / 郷土史 (市町村誌・叢書) / バックナンバー

- EastView社 ロシア関連データベース
ロシア・ソヴィエト関係 人文科学・社会科学（ドイツ書・フランス書）
3. イベント・学会情報
 - ◇ 昭和館：第71回資料公開コーナー
開館20周年記念「子どもたちの夢と憧れ オリンピック」
 - ◇ 神奈川大学非文字資料研究センター
「中国 文化大革命を振り返る-日本人はどう受け止めたのか」
 - ◇ しょうけい館：定期上映会
「戦地での救護活動」
 - ◇ 横浜開港資料館：ミニ展示コーナー
「丸善の初荷風景」
 4. 【連載】『スターズ・アンド・ストライプス』太平洋版星条旗：解説 吉田健正
[26] 除隊・帰国 (1)
 5. 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い
 6. 【文生書院 古書目録】2018年「中国・満州・朝鮮・台湾・樺太・南洋」
 7. 文生書院 【近刊情報】 新刊／復刻／販売委託品・刊行予定
 8. 【古書の買い取りを致しています】

～ Facebookで最新情報を発信しています。是非ご覧ください ～
<https://www.facebook.com/bunseishoin>

◆ 古書ご案内

■ RUGBY FOOTBALL (400点からなるユニークなラグビーコレクション)
Alwyn Hughes' s Private Collection : 400 Books on Rugby Football
He died two years ago and this is his personal collection. Undermentioned INTERNATIONAL RUGBY PLAYERS (112 SIGNED COPIES). Most of these players will be instantly recognisable to who anyone who knows about Rugby Football by Wikipedia on net.

本年9月より日本各地でラグビー・ワールドカップ世界大会が開催されます。それを記念して、弊社では非常にユニークなコレクションを偶然にも発見し、只今鋭意そのリスト化を致しております。本月下旬か、又は2月上旬にそのリストが完成いたします、と同時に、即時納入できますように準備いたしております。是非ともお早めにご検討下されますよう特にお願ひ申し上げます。
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-11/rugby-football/>

■ 大正名器鑑：寶雲舎版覆刻
全9巻（10冊） 春秋図書／五月書房 昭50～昭51 【帙入】 100,000円（税別）
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hidden-391/>

■ 天王寺屋会記
全7巻 淡交社 平元 【帙入 輸送箱】 35,000円（税別）
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hidden-387/>

■ 五山文学新集
全8巻 東京大学出版会 平3 【第5巻函欠】 130,000円（税別）
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hidden-389/>

■ 小右記（大日本古記録）
全11巻 岩波書店 平13 【輸送箱】 35,000円（税別）
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hidden-385/>

■ ジュール・ルナール全集
全16巻 臨川書店 平6～平11 【函少シミ 帯 月報つき】 20,000円（税別）
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hidden-395/>

◆ <特集. 北方領土>

■ 『北方地域財産調査書』復刻版〔北方領土関係資料〕
南方同胞援護会発行(昭和36年3月) B5版 原本謄写版 全4巻 定価:38,000円(税別)

第1巻:土地の部上[国後/択捉島の部] / 第2巻:土地の部下[歯舞諸島/色丹島の部]
第3巻:漁業権・鉱業権の部 / 第4巻:建物の部 Bound in 2 volumes

「はしがき」より
北方地域と称せられている歯舞諸島、色丹島、国後島、択捉島の地域には、戦前約三千世帯、1万6千人の人々が常駐していたのである。
戦後十五年、この地域の領土問題は未だ解決せず、これらの人々は帰島も認められず、従ってこれらの人々が所有していた土地、建物をはじめ、漁業権、鉱業権等も放置されたままになっているのであります。
幸政府の助成をえて、これらの財産、権利等を調査する機会をえたので、これを取りまとめ、これらの人々の要望にもこたえるため資料として刊行することにした。
関係者の参考ともなれば幸である。 昭和36年3月 南方同胞援護会

<https://www.bunsei.co.jp/original/reprint/hoppou/>
ホームページに書影と内容詳細を掲載。

■ 古書リスト [キーワード：北方領土]

○北方領土関係の古書をリストにまとめました。昭和10年～平成9年まで全30点。

<https://blog.bunsei.co.jp/2019/01/23/hoppou/#list>

■ 北海道「地域創生」資料目録 / 郷土史（市町村誌・叢書） / バックナンバー

○北海道：「地域創生」資料目録

あらゆる分野の本を弊社の在庫より抽出してリスト化したものです。また有名人の著書及び伝記も追加いたしました。

https://www.bunsei.co.jp/recomend/tiiki_sousei/

○北海道：郷土史（市町村誌・叢書）

市町村で刊行された郷土史の在庫品リストです。是非郷土の歴史調査等にお役立ててください。

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/kyoudo-2/?1>

○北海道関係 バックナンバー 【文生書院 雑誌バックナンバー 在庫目録】

https://www.bunsei.co.jp/su/bn_hokkai/

■ ロシア・データベースコレクション EastView社

○プラウダ・デジタル・アーカイブ/カレント Pravda Digital Data 1912-

1912年のサンクトペテルブルグにおいてレーニンによって創刊。1917年十月革命でボルシェビキが権力を握ったとき、ソ連共産党の公式の機関紙となる。

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/db-ev/pravda/>

○イズベスチア・デジタル・アーカイブ/カレント Izvestiia Digital Data 1917-

政府見解が発表される公式紙。プラウダとは対の関係にあるソビエト連邦・ロシア連邦の代表的日刊紙である。

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/db-ev/iz/>

○スターリン・デジタル・アーカイブ (SDA) Stalin Digital Archive

スターリンの通信記録、文書、書類を含む、これまでRGASPI（ルガスピ）でハードコピーでのみ閲覧できた貴重な資料がデジタル版で利用可能。

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/db-ev/sd/>

■ ロシア・ソヴィエト関係 人文科学・社会科学（ドイツ書・フランス書）

○ロシア・ソヴィエト関係：人文科学・社会科学書 ドイツ書コレクション

Collection of German Books on Russia and Soviet Union

- Social Sciences and the Humanities- 360 titles

全360タイトルの書誌情報を掲載。

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-11/r-germany/>

○ロシア史関連・フランス書コレクション

French Books on Russian History 29 titles

全29タイトルの書誌情報を掲載。

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-11/r-french/>

◆ イベント・学会情報

■ 昭和館：第71回資料公開コーナー

開館20周年記念「子どもたちの夢と憧れ オリンピック」

2020の東京オリンピックまで1年半余りになりました。待ちどおしい人も多いことでしょう。

日本での夏季オリンピックは3回目になるはずでした。しかし、1回目に計画された昭和15年（1940）の東京オリンピックは戦争によって中止になってしまいました。戦後初めて参加した昭和27年のヘルシンキ大会、31年のメルボルン大会、35年のローマ大会、オリンピック開催ごとに児童雑誌ではさまざまな特集を組んできました

た。
特に39年の東京大会に向けては、早くから活躍が期待される競技や選手・チームに注目した記事が取り上げられました。子どもたちはそれらを読んでオリンピックへの期待と憧れをつのらせ、その思いはさらに次のオリンピックへの原動力になったことでしょう。
今回は児童雑誌に取り上げられた多くの記事の中から、その一部をご紹介します。

【日時】平成31年1月15日（土）～3月31日（日）
【会場】昭和館1階ロビー
【詳細はこちら】 <http://www.showakan.go.jp/floor/1f/shiryo/index.html>

■ 神奈川大学非文字資料研究センター
「中国 文化大革命を振り返る－日本人はどう受け止めたのか」
ポスター展示とシンポジウムを開催します。

【開催趣旨】

神奈川大学非文字資料研究センターでは、中国教育史の専門家で文化大革命（以下文革）について発言することが多かった新島淳良氏が収集したポスターを、3年前に奥様から寄贈され、修復作業を進めてきた。この作業が一段落したことから、ポスターを関連する資料と合わせて公開展示することにした。また、シンポジウムを開くことで、50余年前に起こり、日本にも大きな影響を及ぼした文革について振り返り、さらにその後の中国の状況や日中関係の推移などについても考える機会を持つことにした。多くの方のご参加を呼びかけます。

《文化大革命ポスター展示》

日時：2019年1月15日（火）～2月25日（月）
場所：神奈川大学横浜キャンパス図書館展示コーナー
開館時間は下記図書館HPカレンダーをご確認ください
<https://www.kanagawa-u.ac.jp/library/>

《シンポジウム》

（神奈川大学非文字資料研究センター2018年度第4回公開研究会）

日時：2019年2月2日（土） 13：00～18：00
場所：神奈川大学横浜キャンパス3号館405号室

【詳細はこちら】 <http://himoji.kanagawa-u.ac.jp/news/index.html#p-754>

■ しょうけい館：定期上映会

「戦地での救護活動」

当館が所蔵している証言映像のうち、負傷した兵士の救護活動や傷病者の治療に当った衛生兵・軍医・看護婦などの映像を上映します。戦地という過酷な状況下で医療に向き合った方々の思いを紹介します。

【会期】2019年1月5日（土）～2月6日（水）
【会場】しょうけい館1階 証言映像シアター
【入場料】無料
【開館時間】10：00～17：30（入館は17：00まで）
【休館日】毎週月曜日（祝日の場合は開館し翌日）
【詳細はこちら】 http://www.shokeikan.go.jp/pdf/2018_joueikai08.pdf

◎ しょうけい館 ホームページ <http://www.shokeikan.go.jp/>

■ 横浜開港資料館：ミニ展示コーナー「丸善の初荷風景」

初荷は江戸時代から始まった行事で、1月2日、商家の仕事始めに行なわれました。新調したはっぴや手拭を着用し、卸商人は小売店へ、小売商人は有力な得意先へそれぞれ商品を届けました。初荷を運ぶ自動車には、幟旗（のぼりばた）が立てられました。

写真は近年寄贈を受けたもので、1936（昭和11）年正月、丸善による初荷風景です。中区若葉町の文房具問屋信林堂の店先に、正月飾りを付けた4台のトラックを連ねて初荷を届けたところです。荷台にはインキの箱が積まれ、「日本のインキを代表する丸善アテナインキ」の幟旗が翻っています。

輸入書籍や用品販売で知られる丸善は、早矢仕有的（はやし・ゆうてき）が、1869（明治2）年に横浜で創業した書店丸屋が前身です。屋号の丸は「地球」にちなんだもので、世界を相手に商売するという意味が込められていました。1870年には日本橋に支店を開設し、のちに本店としました。

ここでは、丸善の初荷風景に関する資料を紹介します。

【会期】2019年1月4日(金)～2月28日(木)

【会場】横浜開港資料館新館2階ミニ展示コーナー

【詳細はこちら】 <http://www.kaikou.city.yokohama.jp/news/event-guide.html>

◆【連載】太平洋版星条旗：解説 吉田健正

[文生書院 復刻版]

STARS and STRIPES 【Pacific (Mid Pacific) Ocean Areas】 太平洋版星条旗
『スターズ・アンド・ストライプス』 1945-1946, Hawaii

豊富な写真と、米軍サイドから見た一級の戦中・戦後史資料。沖縄戦、本土決戦、原爆、ポツダム宣言受諾経過、東條自決未遂直後の写真、天皇の写真等々を収録。詳細はこちら。 https://www.bunsei.co.jp/original/reprint/s_s/

[26] 除隊・帰国 (1)

45年6月に、太平洋各地からホノルルに集められていた1千人以上の兵士が輸送船でサンフランシスコに帰還(6月6日)して以来、大多数の兵士にとって最大の関心事であった復員(除隊)に関する記事も増えた。

米軍は、ポイント制(注・軍役1か月につき1点、海外勤務1か月につき1点、勲章1個につき5点、18歳の子供1人につき12点)により、当初は85点(将校や女性兵士はもっと低い点数)を獲得した一般兵士に復員資格を与えていたが、45年9月に80点(志願女性兵士は41点)に下げた。ポイントはさらに低減され、46年1月にはアイゼンハワー元帥が、兵役期間や点数に限らず、不要な兵士はすべて除隊対象になると発表した。戦線にいてもやることのない兵士たちの不満の声に応えたのだという(1月9日)。実際、マニラやホノルルでは、帰国を待ちわびる兵士たちが早期の除隊や輸送を求めてデモ騒ぎをすることもあった(12/26、1月7日、1月9日)。何か月もの間、出発地のタナバグ(サイパン)、マニラ、東京、ホノルルの空港や港湾には帰国を待つ兵士であふれ、到着地の本土東沿岸および西沿岸の各地は、除隊兵と彼らを迎える家族や恋人たちでごったがえした。

[次回は [27] 除隊・帰国 (2)]

<略歴紹介>

吉田健正(よしだけんせい) 1941年、沖縄県で生まれる。ミズーリ大学、同大学院(いずれもジャーナリズム専攻)を卒業。沖縄タイムス、AP通信社、ニューズウィーク東京支局で記者、在京カナダ大使館で広報担当官を務めたあと、桜美林大学国際学部でカナダの政治・外交、ジャーナリズム、沖縄現代史を担当。2006年4月退職。著書に『沖縄戦—米兵は何を見たか 50年後の証言』(彩流社)、『ミドルパワー・カナダの国際貢献』(同)、『カナダはなぜイラク戦争に参戦しなかったのか』(高文研)、『「軍事植民地」沖縄—日本本土との「温度差」の正体』(同)、『戦争はペンタゴン—バトラー将軍にみる沖縄と日米地位協定』(七つ森書館)など。

◆ 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い

～ Intelligence購読会員にご登録ください ～

会費は年間3000円です(会員資格はお振込確認から1年)。ご登録いただけますと以下特典をご利用いただけます。

★ 2018年4月27日刊行予定の『Intelligence』18号期分からの購読会員お申し込みの方は、新規特典：バックナンバーを全号一割引 をご利用いただけます。是非ご登録ご検討ください。

【『Intelligence』18号期分 購読会員特典】

- (1) 『Intelligence』最新号(通常販売定価¥3,240)を、送料弊社負担でお送りいたします。※海外の場合は実費
- (2) 『Intelligence』バックナンバーを全号一割引でお買い上げいただけます(弊社に直接ご注文いただいた場合・私費でご購入の場合は送料無料)。
- (3) 会員専用ホームページで研究会のレジュメを閲覧いただけます。
- (4) Intelligence誌関係テーマの研究者によるブログを会員に限定で公開しております(月に一回程度の更新。タイトルは下記ご覧ください)。
- (5) 20世紀メディア研究所より、研究会の概要、新刊書など、研究の最新情報を満載したニューズレターをお送りいたします(毎月1回)

(6) 20世紀メディア研究所主催の研究会でご発表、または『Intelligence』に論文をご投稿いただくには会員登録が必要です。

- 詳細は <https://www.bunsei.co.jp/intelligence-koudoku/mem/>
- 今までの開催研究会一覧
<https://www.bunsei.co.jp/intelligence-koudoku/mem/#kaitiran>
購読会員特典：専用ページにて各研究会報告の発表風景閲覧、レジュメのダウンロードが可能です。

◆【文生書院 古書目録】 2018年「中国・満州・朝鮮・台湾・樺太・南洋」

2018年9月、前回の目録『戦争』のテーマを発展させて、古書目録『中国・満州・朝鮮・台湾・樺太・南洋』を作成いたしました。全点写真入りではありませんが、弊社の強みである雑誌や叢書も掲載して点数は倍以上に増やしております。ご質問、ご希望がございましたら、遠慮なくお申し付けください。ご用命をお待ちしております。

PDF版：以下よりダウンロードいただけます
<https://www.bunsei.co.jp/recomend/moku201809/>

- ★ [1] 特選『戦前中国朝鮮写真帖』（1点）
- ★ [2~216] 支那・中国・香港（215点）
- ★ [217~411] 満州（195点）
- ★ [412~529] 朝鮮（118点）
- ★ [530~624] 台湾（95点）
- ★ [625~695] 樺太・ロシア（71点）
- ★ [696~769] 南洋（74点）
- ★ [770~1340] アジア関連：雑誌・叢書（570点）

◆ 文生書院 【新刊情報】

■ 刊行物

Intelligence インテリジェンス 18号 [18.03]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/int18/>

宗教改革と大航海時代におけるキリスト教共同体 [17.09]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/oda1/>

朝日コレクション 明治・大正口絵作品集 DVD [17.03]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/kuchie/>

■ 復刻版

初期在北米日本人の記録 第四期 第九回配本 [19.01]

https://www.bunsei.co.jp/original/zaih/ejna/?_sin

キネマ旬報・再建号 [18.11]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/kinemaoccup/>

大陸画刊 第一期 [18.07]

<https://www.bunsei.co.jp/original/reprint/tairikugakan/>

初期在北米日本人の記録 第四期 第八回配本 [18.06]

https://www.bunsei.co.jp/original/zaih/ejna/?_4ki

■ 委託品

『新青年』趣味 19号 別冊：江戸川乱歩で行こう！ [18.11]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/shinnseinenn-syumi/>

日本学研究叢書 28号 近代日本の中国学 [18.9]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku/#28meisai>

日本学研究叢書 30号 十七世紀の東アジア文化交流—黄檗宗を中心に— [18.6]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku/#30meisai>

日本学研究叢書 27号 東アジアにおける知の交流—越境・記憶・共生— [18.5]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku/#27meisai>

日本学研究叢書 26号 漱石と〈時代〉—没後百年に読み拓く— [18.3]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku/#26meisai>

日本学研究叢書 25号 西川満研究—台湾文学史の視座から— [18.3]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku/#25meisai>

戦後教育史研究 31号 [18.03]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/senkyousi/>

科学技術史 13号 [17.02]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/kagaku/>

◆【古書の買い取りを致しています】

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えてください。検討後、段取り等々ご案内いたします。弊社では常時ご相談をお待ちしております。もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。

『公共図書館様・大学図書館様』
重複で所蔵されているご蔵書について、ご整理をお考えになられているようでしたらご相談ご一報ください。

詳しくはこちら
<https://www.bunsei.co.jp/purchase>

- ・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
 - ・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
 - ・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。
-

文生書院のホームページ
<https://www.bunsei.co.jp/>
本郷村だより:文生書院のブログ
<https://blog.bunsei.co.jp/>
文生書院 Facebook
<https://www.facebook.com/bunseishoin>
文生書院 Twitter
<https://twitter.com/bunseikokubo/lists/bunsei>

文生だより（文生書院メールマガジン）

毎月10日/25日発行

第百七十四号
2019年1月10日

- ◇メールマガジンをご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。
 - ◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。
-

◇ 目次

1. 新年のご挨拶
2. 第35回 松屋銀座 古書の市 1月16日(水)～21日(月) 開催のお知らせ
【文生書院の出品目録 PDF版公開中】
3. 最新 刊行案内（復刻版）
「初期在北米日本人の記録 第四期」 第九回配本 ◆ 布哇編 完結 ◆
日本語学校勝訴十周年記念誌
月刊 楽園 1～11号
鉄柵生活
4. 古書ご案内
立飛社報（立川飛行機）
吉田秀和全集
定本親鸞聖人全集
「Illustrated London News」の原葉コレクション 二種
5. イベント・学会情報
◇ 20世紀メディア研究所：第125回研究会のご案内
◇ 新三木会：第101回講演会
6. 【文生書院 古書目録】2018年「中国・満州・朝鮮・台湾・樺太・南洋」
7. 【連載】『スターズ・アンド・ストライプ』太平洋版星条旗：解説 吉田健正
[25] 軍隊内の人種差別問題 (2)
8. 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い
9. 【古書の買い取りを致しています】

～ Facebookで最新情報を発信しています。是非ご覧ください ～

◆ 新年のご挨拶

明けましておめでとうございます。旧年中はお引き立て賜り厚く御礼申し上げます。

昨年暮れに、畏友 橋口候之介さんがご惠贈くださったご著書『江戸の古本屋：近世書肆のしごと』を読み、江戸時代の「本屋」は基本的に「古本屋」でもあった事実に感銘を受けました。
橋口さんによると、江戸時代の本屋は、著者、彫師、刷師を束ねる出版業、本屋仲間の運営、私家版、写本等の流通、売子による街頭販売、セドリ、貸本業等、本の出版から販売、古書流通まで総合的に手掛けていたといえます。
しかし、その「本屋：古本屋」は、明治20年頃、版木を棄てざるをえなかった産業革命の嵐に直面し、紙屋、印刷屋、製本屋、出版社、書店、取次、古本屋等々へ細分化して行き、現在の業態へと変わって来たそうです。

現在、江戸、明治にもまして、出版、古書業界は大きな変革の時代に直面しております。
デジタル・ネイティブの若い世代が徐々に学術図書界にも出現してきており、紙文化への挑戦を始めて来たように思います。
しかし、デジタル革命による書籍の変化は、もしかすると「古本屋」が江戸時代の「本屋」へ回帰出来る可能性を内在した変革なのかも知れません。
弊社は、主に古書籍販売をいたしておりますが、デジタル革命の流れで、従来の複製版の刊行に加え、データベース等のデジタルデータの製作、提供も行っており、一步、江戸時代の総合的「本屋」に近づけてまいったように感じます。
ただし、E-book、Online等の商品は一見便利なのですが、古書やマイクロフィルムのように何百年も保存使用されるとは考えにくいと思います。
新聞、テレビ、レコード、ファックス、写真、電話等々、情報メディア機器は経済的な適合性もありますが、それ以上に技術や社会の変化によって存続できるかどうかという問題を孕んでいます。
実際、弊社で過去に販売した数点のDVD商品も、発売から10年前後を経てOSの進展により使用環境が限定されるようになりました。
弊社は、今後とも、デジタル文化の利便性を利用しつつ、紙、デジタル製品の両者の長所短所を精査し、皆様に最適なたちで書籍をご提供できるようつとめて参りたいと存じます。

今年の9月にラグビーのワールド・カップ大会が日本で行われます。それに先立ち400点からなる欧文のラグビー本コレクションを只今準備致しております。1月中には弊社HPにてご案内出来ると思います。
また、来年は東京オリンピックの記念すべき年ですが、弊社にとりましても、昭和5年(1930年)の創業から数えて90周年を迎える年になります。
2011年11月より始めました本メルマガも200号を越えようとしております。今後ともご愛読を賜りましたら幸甚です。

最後になりましたが、昨年7月より小沼 梓が代表取締役役に就任いたしました。今後、小生と共につとめさせていただきます。若輩であります。ご指導、ご鞭撻の程何卒宜しくお願い申し上げます。

皆様にとりまして今年も良い年でありますように祈念致しております。

2019年1月吉日

文生書院 代表取締役 小沼 良成・小沼 梓

◆ 第35回 松屋銀座 古書の市 1月16日(水)～21日(月) 開催のお知らせ

2019年 松屋銀座さまにて恒例となりました、美術書画・書籍コレクションの展示即売会、第35回 銀座 古書の市が開催されます。

弊社、文生書院は初出品となります。是非、会場にお越しください。

【会期】2019年1月16日(水)～1月21日(月)

【場所】松屋銀座 8階イベントスクエアにて

【時間】午前10:00～午後8:00(最終日のみ午後5時 閉場)

【参加書店】

・あがたの森書房 ・安土堂書店 ・五十嵐書店 ・芸林荘 ・公文堂書店

- ・古書日月堂 ・木挽堂書店 ・書苑よしむら ・徳尾書店 ・鳥海書房
- ・中島古書店 ・原書房 ・フロイス堂 ・文生書院 ・八木屋書店 ・やすだ書店

以下のページから文生書院の出品目録：PDF版がダウンロードいただけます。

<https://www.bunsei.co.jp/moku/ginza2019/>

松屋銀座 催事 ホームページはこちらです。

http://www.matsuya.com/m_ginza/event/calendar/

◆ 最新 刊行案内

■ 「初期在北米日本人の記録 第四期」 第九回配本 ◆ 布哇編 完結 ◆

布哇編43：『日本語学校勝訴十周年記念誌』（布哇ハワイ報知別冊）
〔布哇報知社（ホノルル） 1937年 560頁 A3版〕

布哇編44：『月刊 楽園』1～11号 奥山藤三郎編
〔町田書店（ヒロ） 1903年 176頁 菊版〕

布哇編45：『鉄柵生活』相賀溪芳著
〔布哇タイムズ社（ホノルル） 1948年 412頁 菊版〕

＜＜詳細解説・書影はこちら＞＞

https://www.bunsei.co.jp/original/zaih/ejna/?_sin

「初期在北米日本人の記録」の人気シリーズ【布哇編】が、こちらの三冊にて無事
完結いたしました。以下のページから全37タイトルの書影、解説をご覧いただけ
ます。【布哇編】https://www.bunsei.co.jp/original/zaih/ejna/?_hwi

~~~~ ~~~~~ ~~~~~ ~~~~~

Publications of Early Japanese in North America

【初期在北米日本人の記録】奥泉 栄三郎 監修

<https://www.bunsei.co.jp/original/zaih/ejna>

北米は、事実として、特に日本人と切り離せない。永い歴史認識の流れの中で、  
いつの時代にも絶えず清新の気を持った「新一世」が渡米しているのであり、  
彼ら「在米日本人」をして、いきなり「出移民」とか「日系」と呼ぶのにはいさ  
さか無理があるのではないか。本復刻シリーズを＜移民資料＞呼ばわりせずに  
『初期在北米日本人の記録』とした所以も実はそこにある。〔監修のことば〕

---

## ◆ 古書ご案内

### ■ 立飛社報（立川飛行機）

11・13・20・33・35・40・42・44・46・47輯（18冊） 昭和16～19年

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-10/tachihi-enterprise/>

### ■ 吉田秀和全集

1～16巻は旧版。17～24巻は、カバー、帯。

全24巻 白水社 昭50～平16 【函ヤケ少痛み 少シミ 月報不揃】

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hide-376/>

### ■ 定本親鸞聖人全集

全9巻 法蔵館 昭44～昭45 【函少シミヤケスレ】

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hide-378/>

### ■ 「Illustrated London News」の原葉コレクション 二種

#### ◆ ワーグマンが世界に発信した「幕末・維新期の日本とアジア」

横浜で漫画雑誌「JAPAN PUNCH」を創刊したことで著名な Charles Wirgmanチャ  
ールス・ワーグマン（1832-1891）の「日本・中国・香港・フィリピン」に関す  
る挿絵・図版180枚（Illustrated London Newsの原葉）のコレクションです。

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-11/wirgman/>

#### ◆ “ヴィクトリア朝期の子ども達” 図版コレクション

「GRAPHIC」と「THE ILLUSTRATED LONDON NEWS」に掲載された可愛いヴィク  
トリア朝期の子ども達の図版200枚です。1855年から1900年までのもので、16枚

のカラー版を含みます。  
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-11/victorian/>

---

◆ イベント・学会情報

■ 20世紀メディア研究所：第125回研究会のご案内

日時：1月26日（土曜日）午後2時30分～5時30分  
場所：早稲田大学 早稲田キャンパス3号館808教室  
こちらにてご確認ください <http://www.waseda.jp/prj-m20th/>

発表者：テーマ

- 1) Eric Siercks  
(カリフォルニア大学ロスアンゼルス校アジア言語文化学部博士後期課程)  
「プランゲ文庫所蔵の岩手地方雑誌—検閲書類と事後検閲を巡って」
- 2) 小野耕世（東京工芸大学芸術学部客員教授）  
「君たちはどう生きるか」と「日本少国民文庫」（新潮社刊）の変遷」
- 3) 長志珠絵（神戸大学大学院国際文化学研究科）  
「占領期神戸・女性軍属の手紙—パーソナル・メディアを/として「読む」」

研究会には、どなたでもご参加頂けます。参加費は無料です。事前の申し込みも必要ありません。皆さまのご来会をお待ち申しあげております。

◎ 20世紀メディア研究所 ホームページ <http://www.waseda.jp/prj-m20th/>

■ 新三木会：[第102回講演会]「日中関係、過去・現在・未来」

戦後の日中関係は「関係改善」と「関係悪化」の二転三転で推移してきた。その起伏の多い歴史を辿り、中国共産党の歴代の指導者、政権は、どのような思惑をもって対日姿勢を決めて来たのか、現在、対米貿易戦争の渦中にあり、一帯一路の野望を推進したい習近平の対日政策を分析し、今後の問題点を展望する。

【日時】2019年1月17日（木）13:00-

【場所】一橋講堂会議室

【演題】『日中関係、過去・現在・未来』

【講師】石平氏 中国問題評論家 元拓殖大学教授  
北京大学哲学部卒 神戸大学大学院博士課程修了

【申込先】 [shinsanmokukai@gmail.com](mailto:shinsanmokukai@gmail.com) 会費2000円 夫人1000円 学生無料  
フルネーム・卒年・所属（例：一般・紹介者名）ご明記ください

\* 一般の方でも如水会員の紹介により一般会員として登録し聴講できます

【詳細はこちら】 <http://jfn.josuikai.net/circle/shinsanmokukai/>

---

◆ 【文生書院 古書目録】 2018年「中国・満州・朝鮮・台湾・樺太・南洋」

2018年9月、前回の目録『戦争』のテーマを発展させて、古書目録『中国・満州・朝鮮・台湾・樺太・南洋』を作成いたしました。全点写真入りではありませんが、弊社の強みである雑誌や叢書も掲載して点数は倍以上に増やしております。ご質問、ご希望がございましたら、遠慮なくお申し付けください。ご用命をお待ちしております。

PDF版：以下よりダウンロードいただけます  
<https://www.bunsei.co.jp/recomend/moku201809/>

- ★ [1] 特選『戦前中国朝鮮写真帖』（1点）
- ★ [2～216] 支那・中国・香港（215点）
- ★ [217～411] 満州（195点）
- ★ [412～529] 朝鮮（118点）
- ★ [530～624] 台湾（95点）
- ★ [625～695] 樺太・ロシア（71点）
- ★ [696～769] 南洋（74点）
- ★ [770～1340] アジア関連：雑誌・叢書（570点）

---

◆ 【連載】太平洋版星条旗：解説 吉田健正

[文生書院 復刻版]

STARS and STRIPES 【Pacific (Mid Pacific) Ocean Areas】 太平洋版星条旗  
『スターズ・アンド・ストライプ』 1945-1946, Hawaii

豊富な写真と、米軍サイドから見た一級の戦中・戦後史資料。沖縄戦、本土決戦、原爆、ポツダム宣言受諾経過、東條自殺未遂直後の写真、天皇の写真等々を収録。詳細はこちら。 [https://www.bunsei.co.jp/original/reprint/s\\_s/](https://www.bunsei.co.jp/original/reprint/s_s/)

[25] 軍隊内の人種差別問題 (2)

また、『星条旗』はナショナル・アーバン・リーグ（注・ニューヨークを本拠とする黒人人権・社会福祉組織）の代表レスター・グランガーとのインタビュー記事も載せた（10月3日）。グランガーは、米海軍は非差別政策をとっているものの、首都ワシントンから離れば離れるほど違反が増え、テキサスでは海軍のバスや劇場で差別が見られると指摘し、帰還した黒人たちは、雇用、給与、在郷軍人手当てなどについて白人と同等の扱いを求めるだろうから、当初はサンフランシスコやオレゴン州ポートランドなどで人種間の緊張が高まるだろう、と予測した。ちなみに、ブルックリン・ドジャーズが、プロ野球球団としては米国史上初めて黒人選手を入団させたのは45年10月であった（10月24日）。

12月には黒人指導者たちがブラドレー将軍（注・ノルマンディ上陸作戦で米国陸軍グループを指揮した）に米国南部の在郷軍人における人種差別撤廃を要求したが、将軍は拒否したという（12月10日）。ブラドレーが指示した調査によると、97ある退役軍人擁護局の病院のうち17は緊急を除いて黒人を受け入れず、24は黒人専用の病室をおいていた。フォレストル海軍長官は、除隊された黒人兵が満員を理由にフランスのルアーブルで輸送船への上船を拒否されたという報道を受けて、すべての船舶と帰国兵待機所に、「人種や肌の色」によるいかなる差別も禁止すると通告した（1月2日）。

[次回は [26] 除隊・帰国]

<略歴紹介>

吉田健正（よしだけんせい） 1941年、沖縄県で生まれる。ミズーリ大学、同大学院（いずれもジャーナリズム専攻）を卒業。沖縄タイムス、AP通信社、ニューズウィーク東京支局で記者、在京カナダ大使館で広報担当官を務めたあと、桜美林大学国際学部でカナダの政治・外交、ジャーナリズム、沖縄現代史を担当。2006年4月退職。著書に『沖縄戦—米兵は何を見たか 50年後の証言』（彩流社）、『ミドルパワー・カナダの国際貢献』（同）、『カナダはなぜイラク戦争に参戦しなかったのか』（高文研）、『「軍事植民地」沖縄—日本本土との「温度差」の正体』（同）、『戦争はベテンだ—パトラー将軍にみる沖縄と日米地位協定』（七つ森書館）など。

---

◆ 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い

～ Intelligence購読会員にご登録ください ～

会費は年間3000円です（会員資格はお振込確認から1年）。ご登録いただけますと以下特典をご利用いただけます。

★ 2018年4月27日刊行予定の『Intelligence』18号期分からの購読会員お申し込みの方は、新規特典：バックナンバーを全号一割引をご利用いただけます。是非ご登録ご検討ください。

【『Intelligence』18号期分 購読会員特典】

- (1) 『Intelligence』最新号（通常販売定価¥3,240）を、送料弊社負担でお送りいたします。※海外の場合は実費
- (2) 『Intelligence』バックナンバーを全号一割引でお買い上げいただけます（弊社に直接ご注文いただいた場合・私費でご購入の場合は送料無料）。
- (3) 会員専用ホームページで研究会のレジメを閲覧いただけます。
- (4) Intelligence誌関係テーマの研究者によるブログを会員に限定で公開しております（月に一回程度の更新。タイトルは下記ご覧ください）。
- (5) 20世紀メディア研究所より、研究会の概要、新刊書など、研究の最新情報を満載したニューズレターをお送りいたします（毎月1回）
- (6) 20世紀メディア研究所主催の研究会でご発表、または『Intelligence』に論文をご投稿いただくには会員登録が必要です。

● 詳細は <https://www.bunsei.co.jp/intelligence-koudoku/mem/>

● 今までの開催研究会一覧

<https://www.bunsei.co.jp/intelligence-koudoku/mem/#kaiitiran>

購読会員特典：専用ページにて各研究会報告の発表風景閲覧、レジメのダウンロードが可能です。

---

◆【古書の買い取りを致しています】

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えてください。検討後、段取り等々ご案内いたします。弊社では常時ご相談をお待ちしております。もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。

『公共図書館様・大学図書館様』

重複で所蔵されているご蔵書について、ご整理をお考えになられているようでしたらご相談ご一報ください。

詳しくはこちら

<https://www.bunsei.co.jp/purchase>

- 
- ・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
  - ・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
  - ・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。

文生書院のホームページ

<https://www.bunsei.co.jp/>

本郷村だより:文生書院のブログ

<https://blog.bunsei.co.jp/>

文生書院 Facebook

<https://www.facebook.com/bunseishoin>

文生書院 Twitter

<https://twitter.com/bunseikokubo/lists/bunsei>

---

文生だより（文生書院メールマガジン）

毎月10日/25日発行

第百七十三号  
2018年12月25日

- 
- ◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。
  - ◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。

---

◇ 目次

1. 年末年始の営業についてのお知らせ
2. 古書ご案内 <クリスマス特集>
  - キリスト教関係 バックナンバー 【雑誌バックナンバー 在庫目録】
  - キリスト教関係 紙芝居 【紙芝居 在庫目録】
  - トマス・ア・ケンピス 「キリストに倣いて」
  - ドイツの幼児遊戯に関する稀観書 2冊
  - 宗教改革と大航海時代におけるキリスト教共同体〔文生書院 出版物〕
3. 販売代理店物（新刊）ご案内
  - 「日本学研究叢書」29輯 伊沢修二と台湾 【19年1月 再入荷予定】
4. 【文生書院 古書目録】2018年「中国・満州・朝鮮・台湾・樺太・南洋」
5. 【連載】『スターズ・アンド・ストライプ』太平洋版星条旗：解説 吉田健正  
[24] 軍隊内の人種差別問題 (1)
6. 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い
  - ★ ～購読会員専用ブログ更新～ 第29回
  - 藤元直樹：戦時下に問いを求めて—『戦時下雑誌アンケート索引』御紹介
7. 文生書院 【近刊情報】 新刊／復刻／販売委託品・刊行予定
8. 【古書の買い取りを致しています】

～ Facebookで最新情報を発信しています。是非ご覧ください ～

<https://www.facebook.com/bunseishoin>

---

◆ 年末年始の営業についてのお知らせ

弊社では誠に勝手ながら以下の期間、年末年始の営業体制とさせていただきます。

◎ 2018年12月29日（土）～ 2019年1月6日（日）◎

12月28日15:00が年内最終発送となります。お急ぎの方は早めにご連絡ください。  
1月7日（火）から通常どおりの営業となります。上記期間中に頂きましたご注文、  
ご照会に関しましては1月7日より順次対応させていただきます。  
期間中は何かとご迷惑をお掛けいたしますが何卒ご了承の程お願い申し上げます。

◆ 古書ご案内 <クリスマス特集>

■ キリスト教関係 バックナンバー 【文生書院 雑誌バックナンバー 在庫目録】

|                                |                |               |         |      |          |
|--------------------------------|----------------|---------------|---------|------|----------|
| 「基督教研究」                        | 基督教研究会         | 1巻2号～54巻2号    | 大13～平5  | 欠24冊 | ¥250,000 |
| 「開拓者」                          | 日本キリスト教青年会同盟   | 29巻～50巻の内10冊  | 昭9～昭30  |      | ¥15,000  |
| 「キリスト教常識」                      | キリスト教常識社       | 1～244号        | 昭21～昭55 | 揃    | ¥200,000 |
| 「無教会キリスト」                      | 山田鉄道           | 31～396号の内145冊 | 昭26～昭48 |      | ¥60,000  |
| 「医学と福音」                        | 日本キリスト者医科連盟    | 23巻～33巻の内67冊  | 昭46～昭56 |      | ¥40,000  |
| 「キリスト教教育論集」                    | 日本キリスト教教育学会    | 1～11号         | 平3～平15  | 欠3冊  | ¥20,000  |
| 「インタープリテーション（日本版）：聖書と神学と思想の雑誌」 | ATD・NTD聖書註解刊行会 | 1～70号         | 平2～平15  | 揃    | ¥50,000  |
| 「キリスト教教育論集」                    | 日本キリスト教教育学会    | 1～11号         | 平3～平15  | 欠3冊  | ¥20,000  |

等々 全63タイトル。

詳細は以下からご覧ください。

[https://www.bunsei.co.jp/su/bn\\_christianity/](https://www.bunsei.co.jp/su/bn_christianity/)

【文生書院 雑誌バックナンバー 在庫目録】

明治からの歴史ある雑誌、同人向けの小雑誌などの、タイトル検索・一覧が可能なページです。人文・政治法律・産業経済・教育社会など全10,317タイトル。

■ キリスト教関係 紙芝居 【文生書院 紙芝居 在庫目録】

『よきサマリヤびと』

発行年不明 ルカ伝第10章27節～37節（12枚1組）

文：藤原 一生／画：都田 和子 [キリスト教幼児教育研究所]

日本キリスト教協議会連合紙芝居委員会編集 第3集 B4版 12p 3,500円

『クリスマス物語』

S28.11 聖書紙芝居（英文併記）（12枚1組）

松村 三冬 [基督教紙芝居協会／基督教児童図書刊行会]

B4版 12p 8,000円

『くつやのマルチン』

S29.7 聖書紙芝居（15枚1組）

松村 三冬 [基督教児童図書刊行会]

B4版 15p 5,000円

『ノアの箱船』

S30.8 聖書紙芝居（12枚1組）

野辺地 天馬（文）／松村 三冬（画） [基督教児童図書刊行会]

B4版 12p 5,000円

『クリスマスの鐘』

S34.12（12枚1組）文：安井 淡／画：六郷 僚一 [教育画劇]

B4版 12p 3,000円

『いちばんはじめのサンタクロース』

S58.5（12枚1組）作：足沢 良子／画：岸田 耕造 [教育画劇]

あたらしい行事紙芝居 第2集：クリスマス B4版 12p 1,000円

詳細は以下からご覧ください。

[https://www.bunsei.co.jp/su/kami\\_christianity/](https://www.bunsei.co.jp/su/kami_christianity/)

【文生書院 紙芝居 在庫目録】

街頭紙芝居・戦中紙芝居・戦中戦後など全486点の紙芝居リスト。キーワード検索年代ごと一覧が可能です。

### ■ トマス・ア・ケンピス 「キリストに倣いて」

パリ 1788年刊 (KEMPIS, THOMAS A).

Libri Quator De Imitatione Christi, praecipuo regni administro, dicati.

トマス・ア・ケンピス(1380-1471)の主著「キリストに倣いて」の最も稀覯で美しい版です。Joseph Valartt による翻訳本。De Backer によれば、200部のみ印刷されたが殆どは失われていると記録されています。すべて、ヴェラム紙に印刷されています。

ヴェラム紙はフランスの Joseph Michel Montgolfier 兄弟が発明したものです。著名な印刷業者Francois-Ambroise Didot により1780年に使用が開始されました。このヴェラム紙を使って Joseph Michel Montgolfier 兄弟が1783年に世界で初めての熱気球を飛ばしたことは余り知られておりません。本書に使用された活字は Henrico Didot によりデザインされたローマン・タイプの物が使用されています。

参考文献: De Backer 425; Le Papier I, p. 18; not in BNP; not in NUC.

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-11/kempis/>

ホームページに書影・サンプル画像を掲載。

### ■ ドイツの幼児遊戯に関する稀覯書 2冊

◇ ライヒェ・カロライン・フォン著: REICHE, Caroline von.

「遊びの学校」の説話。Doris Lutkens [ドリス・リュトケンス (旧姓: von Cossel フォン・コッセル)] から母親、幼児教育に関わる人々へ向けた献辞。ハンブルグ、1856年刊

本書は、ハンブルグのラウヘンハウスが1856年に出版とありますが、ラウヘンハウスは1833年に設立された「子ども達の家」で、1844年から印刷と製本が可能な出版社となりました。

本書がラウヘンハウスからクリスマス用に出版されたことが裏表紙の絵(天使とキリスト降誕のシーン)から想像出来ます。前書きを書いている Doris Lutkens (1793-1858) は、ドイツの幼稚園運動のパイオニアだった人です。

Square 8vo (137 x 126 mm), pp. 130, [2]. Decorative initials. Publishers' printed drab boards, lower cover with engraved illustration depicting a Nativity Scene, contemporary bookseller's ticket (Friedrich Klincksieck, Paris). Very excellent copy.

◇ モーリッツ・クロス著: KLOSS, Moritz.

元気のよい子供たちの為の「遊びの中での運動、もしくは動きながらする面白い遊び」低年齢児向け、心身のリラックスの為の簡単な遊びと運動を幾つか選んでいます。「自然な子供の教育」に寄せる珠玉の一巻。

初版 ドレスデン、1861年刊

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-11/kloss/>

ホームページに書影・サンプル画像を掲載。

### ■ 「宗教改革と大航海時代におけるキリスト教共同体

—フランシスコ・スアレスの政治思想—」【文生書院 出版物】

小田英 著 A5判・上製 ISBN978-4-89253-612-0 ¥5,000[本体]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/oda1/>

近世という時代は普遍教会すなわちキリスト教共同体の防衛と再建および拡大の時代である。(本書より)

○ 図書新聞 2018.3.3 井上一紀「スコラ学者スアレスの精緻な読解」

本書は、近世の代表的なスコラ学者であるフランシスコ・スアレス(一五四八—一六一七年)を中心として、当時の政治・宗教思想のダイナミズムへと迫っていく研究書である。哲学、法学、神学等多岐な分野にわたって業績を残したスアレスの近世における重要性を疑うことは難しくなっているものの、そういった認識に反して彼の研究にはまだまだ未開拓の領野が残されている。このような現状の中で、手稿資料の精緻な読解をも織り交ぜつつ編まれた本書は、その射程の広さから日本に

おいてのみならず海外を通じても類書のない貴重な位置を占めているように思われる。... (全文は以下に掲載)

<https://www.bunsei.co.jp/wp-content/uploads/2017/09/tosho2018.0303.jpg>

---

◆ 販売代理店物（新刊）ご案内

■ 『伊沢修二と台湾』 木下知威 編 / 黄 馨儀, 富田 哲, 塚田 博之, 山本 和行

日本学研究叢書 第29号 国立台湾大学出版中心 発行  
524ページ ISBN:978-986-350-282-1 ¥5,300[本体]  
【2018年11月刊】 <<本文 日本語>>

★ ご注文多数のため現在版元より追加分を取り寄せ中です。2019年1月入荷予定。  
ホームページからご予約をお受けしております。  
<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku/#29meisai>

日清戦争の講和条約を経て、割譲された台湾を治めるべく降り立った人たちのなかに一人の男性がいた。その名を伊沢修二（いさわ・しゅうじ 1851-1917）という。伊沢は文部省と台湾総督府に勤務することで教育行政に関わり、または国家教育社で教育の啓蒙をおこない、楽石社をひらいて吃音矯正事業を推し進めた。伊沢は、近代日本における国民の言語の成立を検討するさいに欠かすことのできない人物である。伊沢はその重要性から多くの研究がされてきたが、日本と台湾、ひいてはアジアという視点に立脚した総合的な研究はほとんど行われてこなかった。

本書はこれらの課題に着目し、二部で構成されている。第一部では、伊沢の多面にわたる業績についての諸研究を総合的に検討する。第二部では学問領域を超えて伊沢と日本・台湾をめぐる言語と教育の諸課題を明らかにするべく、吃音矯正、盲啞教育、乃木希典遺髪碑の建立計画、台湾語教育、中国語教育、伊沢没後の顕彰活動を主題にした五本の論文で構成されている。

---

◆ 【文生書院 古書目録】 2018年「中国・満州・朝鮮・台湾・樺太・南洋」

2018年9月、前回の目録『戦争』のテーマを発展させて、古書目録『中国・満州・朝鮮・台湾・樺太・南洋』を作成いたしました。全点写真入りではありませんが、弊社の強みである雑誌や叢書も掲載して点数は倍以上に増やしております。ご質問、ご希望がございましたら、遠慮なくお申し付けください。ご用命をお待ちしております。

PDF版：以下よりダウンロードいただけます  
<https://www.bunsei.co.jp/recommend/moku201809/>

- ★ [1] 特選『戦前中国朝鮮写真帖』（1点）
- ★ [2~216] 支那・中国・香港（215点）
- ★ [217~411] 満州（195点）
- ★ [412~529] 朝鮮（118点）
- ★ [530~624] 台湾（95点）
- ★ [625~695] 樺太・ロシア（71点）
- ★ [696~769] 南洋（74点）
- ★ [770~1340] アジア関連:雑誌・叢書（570点）

---

◆ 【連載】太平洋版星条旗：解説 吉田健正

[文生書院 復刻版]

STARS and STRIPES 【Pacific (Mid Pacific) Ocean Areas】 太平洋版星条旗  
『スターズ・アンド・ストライプ』 1945-1946, Hawaii

豊富な写真と、米軍サイドから見た一級の戦中・戦後史資料。沖縄戦、本土決戦、原爆、ポツダム宣言受諾経過、東條自殺未遂直後の写真、天皇の写真等々を収録。詳細はこちら。 [https://www.bunsei.co.jp/original/reprint/s\\_s/](https://www.bunsei.co.jp/original/reprint/s_s/)

[24] 軍隊内の人種差別問題 (1)

『星条旗』は、軍隊内の人種差別に対する黒人兵（ニグロ）の声も取り上げた。例えば「黒人たちが語る戦後アメリカへの希望」と題する記事(7月26日)では、「同じ国のために戦ってきたのだから、黒人は戦前よりましな扱いを期待するだろ

う。白人と公平で同等の機会をもつべきだと思う」「ほとんどの戦後問題は皮膚の色に関係なく元兵士を襲うだろうが、黒人にははるかに難しいだろう」「南部出身の黒人は南部に戻るより、北部へ向かうだろう」といった6人の黒人兵のコメントを顔写真入りで紹介した（注・『星条旗』に黒人の写真が掲載されるのはきわめてまれだった）。

「東京で終わるはずの戦闘は、黒人が白人に「イエス・サー」と言うのを忘れたり、バスの後部座席に座らなかつたりしたために、われわれの故郷の街路で繰り返されるのだろうか。それが、自由と平等を掲げるアメリカを防衛して帰国したわれわれの運命なのか」として、政府に黒人差別政策を止めるよう呼びかける黒人兵の手紙（9月7日）は、大きな反響を呼び、その後、それに関する投書が相次いで掲載された（9月15日、同25日、同26日など）。

[次回は [25] 軍隊内の人種差別問題 (2)]

<略歴紹介>

吉田健正（よしだけんせい） 1941年、沖縄県で生まれる。ミズーリ大学、同大学院（いずれもジャーナリズム専攻）を卒業。沖縄タイムス、AP通信社、ニューズウィーク東京支局で記者、在京カナダ大使館で広報担当官を務めたあと、桜美林大学国際学部でカナダの政治・外交、ジャーナリズム、沖縄現代史を担当。2006年4月退職。著書に『沖縄戦—米兵は何を見たか 50年後の証言』（彩流社）、『ミドルパワー・カナダの国際貢献』（同）、『カナダはなぜイラク戦争に参戦しなかったのか』（高文研）、『「軍事植民地」沖縄—日本本土との〈温度差〉の正体』（同）、『戦争はペテンだ—バトラー将軍にみる沖縄と日米地位協定』（七つ森書館）など。

#### ◆ 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い

～ Intelligence購読会員にご登録ください ～

会費は年間3000円です（会員資格はお振込確認から1年）。ご登録いただけますと以下特典をご利用いただけます。

★ 2018年4月27日刊行予定の『Intelligence』18号期分からの購読会員お申し込みの方は、新規特典：バックナンバーを全号一割引をご利用いただけます。是非ご登録ご検討ください。

#### 【『Intelligence』18号期分 購読会員特典】

- (1) 『Intelligence』最新号（通常販売定価¥3,240）を、送料弊社負担でお送りいたします。※海外の場合は実費
- (2) 『Intelligence』バックナンバーを全号一割引でお買い上げいただけます（弊社に直接ご注文いただいた場合・私費でご購入の場合は送料無料）。
- (3) 会員専用ホームページで研究会のレジュメを閲覧いただけます。
- (4) Intelligence誌関係テーマの研究者によるブログを会員に限定で公開しております（月に一回程度の更新。タイトルは下記ご覧ください）。
- (5) 20世紀メディア研究所より、研究会の概要、新刊書など、研究の最新情報を満載したニューズレターをお送りいたします（毎月1回）
- (6) 20世紀メディア研究所主催の研究会でご発表、または『Intelligence』に論文をご投稿いただくには会員登録が必要です。

● 詳細は <https://www.bunsei.co.jp/intelligence-koudoku/mem/>

● 今までの開催研究会一覧

<https://www.bunsei.co.jp/intelligence-koudoku/mem/#kaiitiran>

購読会員特典：専用ページにて各研究会報告の発表風景閲覧、レジュメのダウンロードが可能です。

~~~~~

【Intelligence購読会員専用ブログページ・12/6 更新されました】

第29回 藤元直樹：戦時下に問いを求めて—『戦時下雑誌アンケート索引』御紹介

第一回 川崎賢子：「太平洋戦争とドナルド・キーン」展を見て

第二回 土屋礼子：昭南中央放送局に関する一資料について

第三回 小林聡明：巨済島捕虜収容所シンポジウムに参加して

第四回 山本武利：シベリア墓地再訪

第五回 鈴木貴宇：ベルリンにて、戦後70年を考える

第六回 吉田則昭：『緒方竹虎とCIA』とその後。テーマの広がり、研究動向から

第七回 加藤哲郎：ゾルゲ事件被告ヴケリッチ家のオーストラリア

第八回 白山眞理：「原子力平和利用博覧会」と『スーホの白い馬』

第九回 白土康代：別府市立図書館にあった検閲済みスタンプの押された紙芝居

- 第十回 井上祐子：文化社と『東京復興写真集 1945～46』
第11回 清水あつし：「初期帝大新聞の研究」1 1920年代の編集部について
第12回 清水あつし： 2 『帝大新聞』OBの情報局次長・久富達夫について
第13回 翼由佳子：プランゲ文庫におけるデジタルアクセスの進展と
サービスシステムの向上：2014-2016
第14回 吉本秀子：プロパガンダが生み出す「被害者→敵→生け贄のサイクル」
第15回 赤見友子：大衆政治における、メディア、大衆、専門家
第16回 松岡昌和：シンガポールにおける戦争展示の名称に関する論争
第17回 阪本博志：『朝日新聞』「ひととき」欄から生まれた
女中サークル「希交会」の機関誌『あさつゆ』の復刻
第18回 梅村卓：沙飛と日本人
第19回 松田さおり：ドイツで見た「日本文化」の祭典
第20回 宜野座菜央見：『支那の夜』：「3つの結末」という伝説
第21回 小林昌樹：出版検閲作業のフローチャートから判ること
第22回 谷合佳代子：社会労働運動のアーカイブズ エル・ライブラリーの資料紹介
第23回 羽生浩一：西郷隆盛と金大中、英雄たちの「敬天愛人」
第24回 芝田正夫：イギリスにおける「知識への課税」（スタンプ税）廃止の背景
第25回 王楽：東アジアを越境する資料群—アメリカにおける満洲国関連資料
第26回 村山龍：検閲官・佐伯郁郎旧蔵資料との邂逅
第27回 アンニ：香港映画資料館への調査の旅
第28回 天野知幸：シベリアへの旅 抑留の痕跡をめぐって

◆ 文生書院 【新刊情報】

■ 刊行物

- Intelligence インテリジェンス 18号 [18.03]
<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/int18/>
宗教改革と大航海時代におけるキリスト教共同体 [17.09]
<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/oda1/>
朝日コレクション 明治・大正口絵作品集 DVD [17.03]
<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/kuchie/>

■ 復刻版

- キネマ旬報・再建号 [18.11]
<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/kinemaoccup/>
大陸画刊 第一期 [18.07]
<https://www.bunsei.co.jp/original/reprint/tairikugakan/>
初期在北米日本人の記録 第四期 第八回配本 [18.06]
https://www.bunsei.co.jp/original/zaih/ejna/?_sin

■ 委託品

- 『新青年』趣味 19号 別冊：江戸川乱歩で行こう！ [18.11]
<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/shinnseinenn-syumi/>
日本学研究叢書 28号 近代日本の中国学 [18.9]
<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku/#28meisai>
日本学研究叢書 30号 十七世紀の東アジア文化交流—黄檗宗を中心に— [18.6]
<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku/#30meisai>
日本学研究叢書 27号 東アジアにおける知の交流—越境・記憶・共生— [18.5]
<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku/#27meisai>
日本学研究叢書 26号 漱石と〈時代〉—没後百年に読み拓く— [18.3]
<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku/#26meisai>
日本学研究叢書 25号 西川満研究 —台湾文学史の視座から— [18.3]
<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku/#25meisai>
戦後教育史研究 31号 [18.03]
<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/senkyousi/>
科学技術史 13号 [17.02]
<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/kagaku/>

◆ 【古書の買い取りを致しています】

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えてください。検討後、段取り等々ご案内いたします。弊社では常時ご相談をお待ちしております。もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取

りは無料で承ります。

『公共図書館様・大学図書館様』
重複で所蔵されているご蔵書について、ご整理をお考えになられているようでしたらご相談ご一報ください。

詳しくはこちら

<https://www.bunsei.co.jp/purchase>

-
- ・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
 - ・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
 - ・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。
-

文生書院のホームページ

<https://www.bunsei.co.jp/>

本郷村だより:文生書院のブログ

<https://blog.bunsei.co.jp/>

文生書院 Facebook

<https://www.facebook.com/bunseishoin>

文生書院 Twitter

<https://twitter.com/bunseikokubo/lists/bunsei>

文生だより（文生書院メールマガジン）

毎月10日/25日発行

第百七十二号
2018年12月10日

-
- ◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。
 - ◇ウイルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。
-

◇ 目次

1. バックナンバーご案内
文生書院 古書雑誌 バックナンバー 全在庫品 <検索><一覧>
2. 最新 刊行案内
『キネマ旬報』再建号 1946-1950 ◆ 第一回・二回配本 全79号 刊行済 ◆
3. 委託販売
「『新青年』趣味」別冊【江戸川乱歩で行こう！】
4. 古書ご案内
ツーリスト・ライブラリー・シリーズ
真言宗全書 正編44冊・続編42冊（86冊）
叢書江戸文庫 全50巻
5. イベント・学会情報
◇ 20世紀メディア研究所：第124回研究会
国際シンポジウム：「日中戦争をめぐるジャーナリズムとプロパガンダ」
◇ 新三木会：第101回講演会
6. 【文生書院 古書目録】2018年「中国・満州・朝鮮・台湾・樺太・南洋」
7. 【連載】『スターズ・アンド・ストライプ』太平洋版星条旗：解説 吉田健正
[23] 真珠湾攻撃の責任
8. 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い
★ ～購読会員専用ブログ更新～
第28回 天野知幸：シベリアへの旅 抑留の痕跡をめぐって
9. 【古書の買い取りを致しています】

～ Facebookで最新情報を発信しています。是非ご覧ください ～

<https://www.facebook.com/bunseishoin>

◆ 文生書院 古書雑誌 バックナンバー 全在庫品 <検索><一覧>

弊社はあらゆる分野の和雑誌バックナンバーを長い期間をかけて収集しています。取り扱い時期も明治期から現代まで広範にわたっています。このたび、全在庫品のタイトル検索・タイトル一覧が可能な専用ページが完成しました。是非、以下よりご覧ください。

★ 検索ページ ★ 文生書院 在庫品・全雑誌10,317タイトル

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-10/zs/>

[サンプルキーワード]

【歴史】109タイトル

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-10/zs/?%E6%AD%B4%E5%8F%B2>

【郷土】57タイトル

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-10/zs/?%E9%83%B7%E5%9C%9F>

【文化財】53タイトル

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-10/zs/?%E6%96%87%E5%8C%96%E8%B2%A1>

【文芸】45タイトル

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-10/zs/?%E6%96%87%E8%8A%B8>

【映画】28タイトル

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-10/zs/?%E6%98%A0%E7%94%BB>

【短歌】24タイトル

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-10/zs/?%E7%9F%AD%E6%AD%8C>

【地理】67タイトル

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-10/zs/?%E5%9C%B0%E7%90%86>

【支那】22タイトル

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-10/zs/?%E6%94%AF%E9%82%A3>

★ 一覧ページ（おおよその内容ごとに並んだリストです）★ 人文2,509タイトル

[人文 1] https://www.bunsei.co.jp/other/z_jin1/

[人文 2] https://www.bunsei.co.jp/other/z_jin2/

[人文 3] https://www.bunsei.co.jp/other/z_jin3/

[人文 4] https://www.bunsei.co.jp/other/z_jin4/

[人文 5] https://www.bunsei.co.jp/other/z_jin5/

◆ 最新 刊行案内

■ 『キネマ旬報』再建号 1946-1950 ◆ 第一回・二回配本 全79号 刊行済 ◆

キネマ旬報社内の離散集合のため、戦後刊行の『キネマ旬報』号数にカウントされていない、幻の占領期『キネマ旬報』。

ご注文・解説全文・その他各種情報はこちら

<https://www.bunsei.co.jp/original/reprint/kinemaoccup/>

【第1回 配本 2018年8月 発売】ISBN 978-4-89253-626-7 ¥43,000(税別)

1～10号 1946年3月1日～1947年2月10日 計476頁

11～24号 1947年3月1日～1947年12月1日 計538頁

25～36号 1948年1月1日～1948年6月15日 計536頁

【第2回 配本 2018年11月 発売】ISBN 978-4-89253-627-4 ¥65,000(税別)

37～48号 1948年7月1日～1948年12月15日 計624頁

49～60号 1949年1月1日～1949年6月15日 計562頁

61～72号 1949年7月1日～1949年12月15日 計618頁

73～79号 1950年1月1日～1950年4月1日 計520頁

〔『キネマ旬報』再建号 〔解説〕谷川建司（早稲田大学）より〕

基本的な特徴としては、何よりもまずは戦前の『キネマ旬報』のスタイルをそのまま踏襲することであり、邦画・洋画ともに扱うと共に、個々の作品の芸術性だけでなく、興行面や映画会社の経営面などについても目配せするという点で、今日に至る『キネマ旬報』の、映画に関わる全ての人にとってのサロンの役割が意識され、運営されていたと言えるだろう。

【占領期を中心とした『キネマ旬報』後継誌 シリーズ 以降続刊】

● 第三回配本 『アメリカ映画』

アメリカ映画研究所編集=キネマ旬報同人 1～21号 1946年11月1日～1948年10月

● 第四回配本 『映画新報』

映画新報社 1～25号 1950年8月10日～1952年3月15日

● 第五回配本・第六回配本 『映画春秋』

映画春秋社編集 = 「キネマ旬報」同人 1～34号 1946年8月1日～1950年4月10日

◆ 委託販売

■ 「『新青年』趣味」別冊【江戸川乱歩で行こう！】
2018年10月31日発行・186ページ A5 ¥1,080 [税込]

- * 乱歩で散歩 平山雄一・湯浅篤志
- * 座談会「江戸川乱歩を編む」
登壇：小松史生子・平山雄一・浜田雄介 司会：湯浅篤志
- * 鳥羽・名張・名古屋の乱歩をめぐる旅行記
—『新青年』研究会の仲間とともに— 森永香代

【内容詳細・ご注文はこちら（直接、Amazon、日本の古本屋からご購入可能です）】
<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/shinnseinenn-syumi/>
【『新青年』研究会 ホームページはこちら】
<https://shinseinen.web.fc2.com/index.html>

江戸川乱歩を筆頭に、様々な探偵小説作家を輩出した雑誌『新青年』。
『新青年』研究会とは、1920（大正9）年に博文館より創刊され、戦後の1950（昭和25）年まで時代を駆け抜けた雑誌『新青年』を中心に、ミステリーやモダニズム、大衆文化・文学などを研究する会です。
機関誌には、会員の研究発表、エッセイ、資料紹介、会員の近況などが掲載されており、交流の場として機能しています。

バックナンバー [在庫僅少]

- 第18号【特集 小栗虫太郎】 (2017. 10. 31発行・403ページ A5) ¥2,160 [税込]
- 第17号【特集 大下宇陀児】 (2016. 10. 31発行・418ページ A5) ¥2,160 [税込]
- 第16号【特集 江戸川乱歩 谷崎潤一郎】
(2015. 12. 13発行・354ページ A5) ¥2,700 [税込]

◆ 古書ご案内

■ Tourist Library
Board of Tourist Industry. Japanese Government Railways.
国際観光協会編：ツーリスト・ライブラリー・シリーズ
1～40号 昭9～昭17 160,000円（本体）

財団法人国際観光協会が日本観光の海外宣伝のために外国人向けに日本文化を紹介するために制作したものです。鈴木大拙、野口米次郎、長谷川如是閑などの執筆陣によるすぐれた内容が特徴です。

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-11/touristlibrary/>

■ 真言宗全書 正編44冊・続編42冊（86冊）

同朋社 昭51～昭63 揃 【ヤケシミ】 400,000円（税別）

真言宗の事教二相の伝統を培ってきた真言教学に欠かせない資料が本書には収載されています。密教学をはじめとする関係領域の学問を広く研究する上でも必備資料でございます。

正編には未完写伝の珍籍・稀少本、散逸していた刊本から147部903巻、続真言宗全書には中世から近代までの伝統教学を継承する典籍166部743巻が収録されています。

特徴として、経軌の論疏、祖師撰述、宗要、事相の聖典や史伝・文藻など、各部門における最も重要な註書・論章がございます。

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hide-336/>

■ 叢書江戸文庫 全50巻

国書刊行会 昭62～平14 【月報つき 小口少シミ】 90,000円（税別）

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hide-304/>

◆ イベント・学会情報

■ 20世紀メディア研究所：第123回研究会のご案内
国際シンポジウム：「日中戦争をめぐるジャーナリズムとプロパガンダ」

日時：12月15日（土曜日）午前9時30分～午後6時00分
場所：早稲田大学 早稲田キャンパス3号館704教室

1. Opening (9:30~9:40) 土屋礼子 (早稲田大学)
2. Session 1 (9:40~12:00) Theme: ジャーナリストと日中戦争
 島田大輔 (立命館大学)
 日中戦争前夜における日中新聞人の共鳴と提携
 土屋礼子 (早稲田大学)
 日中戦争期のアジアにおける英国の対日宣伝とジャーナリスト
 ピーター・オコーノ (武蔵野大学)
 「サパジュ」立場転換：日中戦争における上海の英字メディアの変化
 Moderator: 鈴木貴宇 (東邦大学)
 Discussant: 山本武利 (早稲田大学名誉教授)
- [Lunch] 12:00~13:00
3. Session 2 (13:00~16:00) Theme: 中国におけるプロパガンダの展開
 シェルゾッド・ムミノフ (英国・イーストアングリア大学)
 東北アジアでの日ソ対立と日中戦争期におけるソ連の宣伝工作、1931-1945
 曲場 (早稲田大学)
 日中戦争期の華北占領期における日本の宣伝工作
 劉茜 (早稲田大学)
 『武漢報』にみる中国内陸部における日本軍の宣伝
 梅村卓 (明治学院大学)
 『聯合画報』とOWIの対華宣伝
 Moderator: 川崎賢子 (立教大学)
 Discussant: 小林聡明 (日本大学)
4. Session 3 (16:10~17:50) Theme: 戦後
 加藤哲郎 (一橋大学名誉教授)
 731部隊軍医少佐・長友浪男：戦後厚生省強制不妊手術担当から北海道副知事
 梅森直之 (早稲田大学)
 ロックフェラー財団と文学者たち：Faukner at Nagano をめぐって
 Moderator: 土屋礼子 (早稲田大学)
 Discussant: 吉田則昭 (目白大学)
5. Closing (17:50~18:00) 梅森直之 (早稲田大学)

研究会には、どなたでもご参加頂けます。参加費は無料です。事前の申し込みも必要ありません。皆さまのご来会をお待ち申しあげております。

© 20世紀メディア研究所 ホームページ <http://www.waseda.jp/pr/j-m20th/>

■ 新三木会：[第101回講演会]「ITを軸とした世界経済の変化」

日本の経済停滞は、世界のIT技術の発展と新興国の工業化による経済成長という構造変化への対応の遅れが要因となっている。日本は輸出立国への固執からの脱却と開発・設計に専念する水平分業化を促し、サービス業にはIT技術強化による高度化等を再活性化への進むべき方向として掲げる。

【日時】2018年12月20日(木) 13:00-

【場所】如水会館 2F スター・ホール

【演題】『ITを軸とした世界経済の変化』

【講師】野口悠紀雄 氏 一橋大学名誉教授 元東京大学先端経済工学研究センター長

【申込先】shinsanmokukai@gmail.com 会費2000円 夫人1000円 学生無料

フルネーム・卒年・所属(例：一般・紹介者名)ご明記ください

* 一般の方でも如水会員の紹介により一般会員として登録し聴講できます

【詳細はこちら】<http://jfn.josuikai.net/circle/shinsanmokukai/>

◆【文生書院 古書目録】 2018年「中国・満州・朝鮮・台湾・樺太・南洋」

2018年9月、前回の目録『戦争』のテーマを発展させて、古書目録『中国・満州・朝鮮・台湾・樺太・南洋』を作成いたしました。全点写真入りではありませんが、弊社の強みである雑誌や叢書も掲載して点数は倍以上に増やしております。ご質問、ご希望がございましたら、遠慮なくお申し付けください。ご用命をお待ちしております。

PDF版：以下よりダウンロードいただけます
<https://www.bunsei.co.jp/recommend/moku201809/>

★ [1] 特選『戦前中国朝鮮写真帖』 (1点)

- ★ [2~216] 支那・中国・香港 (215点)
- ★ [217~411] 満州 (195点)
- ★ [412~529] 朝鮮 (118点)
- ★ [530~624] 台湾 (95点)
- ★ [625~695] 樺太・ロシア (71点)
- ★ [696~769] 南洋 (74点)
- ★ [770~1340] アジア関連:雑誌・叢書 (570点)

◆【連載】太平洋版星条旗：解説 吉田健正

[文生書院 復刻版]

STARS and STRIPES 【Pacific (Mid Pacific) Ocean Areas】 太平洋版星条旗
『スターズ・アンド・ストライプ』 1945-1946, Hawaii

豊富な写真と、米軍サイドから見た一級の戦中・戦後史資料。沖縄戦、本土決戦、原爆、ポツダム宣言受諾経過、東條自殺未遂直後の写真、天皇の写真等々を収録。詳細はこちら。 https://www.bunsei.co.jp/original/reprint/s_s/

[23] 真珠湾攻撃の責任

日本降伏後は、日本に真珠湾攻撃を許した責任を問う議論を報じる記事が登場し始めた。8月29日号のワシントン発UP電は、トルーマン大統領が陸軍と海軍の報告書を公表したが、それはマーシャル陸軍参謀長と攻撃時に海軍作戦部長だったハロルド・スターク提督、ハワイの防衛を担当していたショート陸軍少将、キンメル海軍少将を厳しく批判した内容のものだった。トルーマンとスティムソン陸軍大臣はマーシャルを擁護したが、スタークなどについては反論しなかった。

陸軍省の報告書によると、当時の政府内では、日本はハワイではなくまず南西太平洋を攻撃すると確信されていたため、そのように布陣したという。翌8月30日、トルーマンは、真珠湾事件の責任はいかなる個人にもなく、事態に備えていなかった国全体の責任だと述べた上、軍事裁判に反対はしないが、開廷を命令するつもりはないと付け加えた。

『星条旗』は証人喚問を含め、委員会の活動をほぼ逐一報道した。当時の国務長官コーデル・ハルは、「外交交渉で和平が得られる見込みはなく、日本はいつどこで攻撃するかも知れない、と閣議で何度も警告した。ルーズベルト大統領は何とか時間を稼ごうとした」と述べた(11月23日)。12月14日の記事は、両院調査委員会が時間を浪費しているとして、法律スタッフ全4人が辞職し、委員長のパークレー上院議員も辞職の意向を示した、と報じた。委員会の活動やそれに関する報道は、その後も続いた。

[次回は [24] 軍隊内の人種差別問題]

<略歴紹介>

吉田健正 (よしだけんせい) 1941年、沖縄県で生まれる。ミズーリ大学、同大学院 (いずれもジャーナリズム専攻) を卒業。沖縄タイムス、AP通信社、ニューズウィーク東京支局で記者、在京カナダ大使館で広報担当官を務めたあと、桜美林大学国際学部でカナダの政治・外交、ジャーナリズム、沖縄現代史を担当。2006年4月退職。著書に『沖縄戦—米兵は何を見たか 50年後の証言』(彩流社)、『ミドルパワー・カナダの国際貢献』(同)、『カナダはなぜイラク戦争に参戦しなかったのか』(高文研)、『「軍事植民地」沖縄—日本本土との<温度差>の正体』(同)、『戦争はペテンだ—バトラー将軍にみる沖縄と日米地位協定』(七つ森書館)など。

◆ 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い

～ Intelligence購読会員にご登録ください ～

会費は年間3000円です(会員資格はお振込確認から1年)。ご登録いただけますと以下特典をご利用いただけます。

★ 2018年4月27日刊行予定の『Intelligence』18号期分からの購読会員お申し込みの方は、新規特典：バックナンバーを全号一割引をご利用いただけます。是非ご登録ご検討ください。

【『Intelligence』18号期分 購読会員特典】

(1) 『Intelligence』最新号(通常販売定価¥3,240)を、送料弊社負担でお送りいたします。※海外の場合は実費

(2) 『Intelligence』バックナンバーを全号一割引でお買い上げいただけます(弊

- 社に直接ご注文いただいた場合・私費でご購入の場合は送料無料)。
- (3) 会員専用ホームページで研究会のレジュメを閲覧いただけます。
 - (4) Intelligence誌関係テーマの研究者によるブログを会員に限定で公開しております(月に一回程度の更新。タイトルは下記ご覧ください)。
 - (5) 20世紀メディア研究所より、研究会の概要、新刊書など、研究の最新情報を満載したニュースレターをお送りいたします(毎月1回)
 - (6) 20世紀メディア研究所主催の研究会でご発表、または『Intelligence』に論文をご投稿いただくには会員登録が必要です。

● 詳細は <https://www.bunsei.co.jp/intelligence-koudoku/mem/>

● 今までの開催研究会一覧

<https://www.bunsei.co.jp/intelligence-koudoku/mem/#kaiitiran>

購読会員特典：専用ページにて各研究会報告の発表風景閲覧、レジュメのダウンロードが可能です。

~~~~~ ~~~~~ ~~~~~ ~~~~~

【Intelligence購読会員専用ブログページ・12/6 更新されました】

第28回 天野知幸：シベリアへの旅 抑留の痕跡をめぐって

第一回 川崎賢子：「太平洋戦争とドナルド・キーン」展を見て

第二回 土屋礼子：昭南中央放送局に関する一資料について

第三回 小林聡明：巨済島捕虜収容所シンポジウムに参加して

第四回 山本武利：シベリア墓地再訪

第五回 鈴木貴宇：ベルリンにて、戦後70年を考える

第六回 吉田則昭：『緒方竹虎とCIA』とその後。テーマの広がり、研究動向から

第七回 加藤哲郎：ゾルゲ事件被告ウケリッチ家のオーストラリア

第八回 白山眞理：「原子力平和利用博覧会」と『スーホの白い馬』

第九回 白土康代：別府市立図書館にあった検閲済みスタンプの押された紙芝居

第十回 井上祐子：文化社と『東京復興写真集1945～46』

第十一回 清水あつし：「初期帝大新聞の研究」1 1920年代の編集部について

第十二回 清水あつし： 2 『帝大新聞』OBの情報局次長・久富達夫について

第十三回 巽由佳子：プランゲ文庫におけるデジタルアクセスの進展と  
サービスシステムの向上：2014-2016

第十四回 吉本秀子：プロパガンダが生み出す「被害者→敵→生け贄のサイクル」

第十五回 赤見友子：大衆政治における、メディア、大衆、専門家

第十六回 松岡昌和：シンガポールにおける戦争展示の名称に関する論争

第十七回 阪本博志：『朝日新聞』「ひととき」欄から生まれた  
女中サークル「希交会」の機関誌『あさつゆ』の復刻

第十八回 梅村卓：沙飛と日本人

第十九回 松田さおり：ドイツで見た「日本文化」の祭典

第二十回 宜野座菜央見：『支那の夜』：「3つの結末」という伝説

第二十一回 小林昌樹：出版検閲作業のフローチャートから判ること

第二十二回 谷合佳代子：社会労働運動のアーカイブズ エル・ライブラリーの資料紹介

第二十三回 羽生浩一：西郷隆盛と金大中、英雄たちの「敬天愛人」

第二十四回 芝田正夫：イギリスにおける「知識への課税」(スタンプ税)廃止の背景

第二十五回 王楽：東アジアを越境する資料群—アメリカにおける満洲国関連資料

第二十六回 村山龍：検閲官・佐伯郁郎旧蔵資料との邂逅

第二十七回 アンニ：香港映画資料館への調査の旅

#### ◆【古書の買い取りを致しています】

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えてください。検討後、段取り等々ご案内いたします。弊社では常時ご相談をお待ちしております。

もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。

『公共図書館様・大学図書館様』

重複で所蔵されているご蔵書について、ご整理をお考えになられているようでしたらご相談ご一報ください。

詳しくはこちら

<https://www.bunsei.co.jp/purchase>

- ・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
- ・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。

文生書院のホームページ  
<https://www.bunsei.co.jp/>  
本郷村だより:文生書院のブログ  
<https://blog.bunsei.co.jp/>  
文生書院 Facebook  
<https://www.facebook.com/bunseishoin>  
文生書院 Twitter  
<https://twitter.com/bunseikokubo/lists/bunsei>

文生だより (文生書院メールマガジン)

毎月10日/25日発行

第百七十一号  
2018年11月26日

- ◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。
- ◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。

◇ 目次

1. 洋古書・洋コレクション ご案内 [特設ページ]  
第一回: テーマ【女性】 (女性・女子・家政 等)  
第二回: テーマ【旅】 (旅行・鉄道・万博・布教・郵便 等)
2. 古書ご案内  
阿部泰山全集  
新編水上勉全集  
津本陽歴史長篇全集
3. 和雑誌バックナンバー 広く取り扱っております ~ご照会ください~  
ピックアップ: 「伝道会雑誌・伝道新誌」
4. イベント・学会情報
  - ◇ 昭和館: 第70回資料公開コーナー  
「閉ざされた学業 - 繰り上げ卒業と学徒出陣壮行会 -」
  - ◇ 横浜開港資料館: 平成30年度 第3回企画展示  
「明治の戦争と横浜 - 伝わる情報、支える地域 -」
  - ◇ NPO法人インテリジェンス研究所: 第25回諜報研究会  
「インテリジェンス史から見た忍者」
5. 【文生書院 古書目録】2018年「中国・満州・朝鮮・台湾・樺太・南洋」
6. 【連載】『スターズ・アンド・ストライプ』太平洋版星条旗: 解説 吉田健正  
[22] モスクワ外相会議
7. 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い
8. 文生書院 【近刊情報】 新刊/復刻/販売委託品・刊行予定
9. 【古書の買い取りを致しています】

~ Facebookで最新情報を発信しています。是非ご覧ください ~  
<https://www.facebook.com/bunseishoin>

◆ 洋古書ご案内 [特設ページ]

■ 文生書院の在庫品から洋古書・洋コレクションのリストをご案内します。

数種類のテーマに分け順次ご案内いたします。下記よりPDFリストをダウンロードください。リスト掲載品のご照会・ご注文は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。リスト掲載品の拡大写真もご提供可能です。  
[特設ページ]

<https://www.bunsei.co.jp/recommend/yousyo/>

第一回: テーマ【女性】 2018年11月 (女性・女子・家政 等)

PDF (2.4 MB)

[https://www.bunsei.co.jp/wp-content/uploads/2018/11/yousyo\\_jyosei181106.pdf](https://www.bunsei.co.jp/wp-content/uploads/2018/11/yousyo_jyosei181106.pdf)



第二回：テーマ【旅】 2018年11月（旅行・鉄道・万博・布教・郵便 等）

PDF (2.6 MB)

[https://www.bunsei.co.jp/wp-content/uploads/2018/11/yousyo\\_tabi181112.pdf](https://www.bunsei.co.jp/wp-content/uploads/2018/11/yousyo_tabi181112.pdf)

以降“文学・アート・スポーツ”、“日本”、“青少年・子供”のテーマにて、順次公開いたします。ご期待ください。

（関連 和書リスト：テーマ“旅”）PDF (1.5 MB)

[https://www.bunsei.co.jp/wp-content/uploads/2018/11/wasyo\\_tabi181113.pdf](https://www.bunsei.co.jp/wp-content/uploads/2018/11/wasyo_tabi181113.pdf)

---

#### ◆ 古書ご案内

##### ■ 阿部泰山全集

全22巻 昭62～平8 少シミ 函少壊れ 京都書院 60,000円（税別）

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hide-294/>

##### ■ 新編水上勉全集

全16巻 平7～平9 函 中央公論社 30,000円（税別）

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hide-306/>

##### ■ 津本陽歴史長篇全集

全28巻 平10～平13 月報付 角川書店 30,000円（税別）

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hide-304/>

---

#### ◆ 和雑誌バックナンバー 広く取り扱っております ～ご照会ください～

弊社はあらゆる分野の和雑誌バックナンバーを長い期間をかけて収集しています。取り扱い時期も明治期から現代まで広範にわたります。

もしもお探しの雑誌バックナンバーがございましたら下記までご一報ください。

<mailto:info@bunsei.co.jp>

日本の古本屋サイトにも和雑誌10,000タイトル以上掲載中。下記のリンクよりご希望のタイトルを検索ください。

<https://www.bunsei.co.jp/other/search/>

#### 【ピックアップ】

「伝道会雑誌・伝道新誌」真宗青年伝道会・伝道新誌社 明21～明35

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-10/dendoukai/>

---

#### ◆ イベント・学会情報

##### ■ 昭和館：第70回資料公開コーナー

「閉ざされた学業 一線り上げ卒業と学徒出陣壮行会」

昭和18年（1943）10月21日、明治神宮外苑競技場（現：国立競技場）で「出陣学徒壮行会」（文部省・学校報国団本部主催）が行われ、ラジオやニュース映画、新聞各紙で大々的に報道されました。今から75年前のことです。

戦況が厳しくなるにつれて、兵力不足を補うため、「在学徴集延期臨時特例」が10月2日に公布されました。それにより満26歳まで学生に認められていた徴兵延期が文科系学生は停止され、満20歳以上の学生には徴兵検査を実施し、入営・入団させることとしました。

壮行会には関東近郊77校から多数の学生が参加しましたが、その人数は伏せられました。後に25,000人とも言われています。

こうした壮行会は、戦意高揚を促し、全国7都市と満州などで開催されたほか、各大学や町内会でも行われました。学生たちは学業を諦め、戦地へ赴きました。

今回は、当時20歳の学生が神宮外苑の壮行会を経て、入営する前に町内会で壮行会が行われた写真を中心に紹介します。

【日時】平成30年9月26日（水）～12月27日（木）

【会場】昭和館1階ロビー

【詳細はこちら】 <http://www.showakan.go.jp/floor/1f/shiryo/index.html>

■ 横浜開港資料館：平成30年度 第3回企画展示  
「明治の戦争と横浜 ー伝わる情報、支える地域ー」

今から150年前に始まった明治時代は、日本が試行錯誤を重ねながら近代国家へと生まれ変わっていった時代でした。それと同時に日本の国内外で武力と武力が衝突する戦争の時代でもありました。戊辰戦争によって江戸幕府を倒した明治政府は、国内の安定を図りつつ、東アジアに進出する欧米勢力に対抗するため、近代的な軍隊を整備していきます。

1873(明治6)年1月、政府は徴兵制を導入、江戸時代の武力であった士族の存在を否定するとともに、次第に兵役を国民の義務としていきました。そうしたなか、現在の横浜地域に住む人びとも軍隊とかかわり、また、戦争に動員されていきます。本展示では、情報の伝達に注目しつつ、明治期の横浜と軍隊、特に陸軍を中心に、西南戦争や日清戦争、日露戦争と地域社会との関係を紹介していきます。

【会期】2018年11月3日(土)～2019年1月27日(日)

【詳細はこちら】 <http://www.kaikou.city.yokohama.jp/news/index.html>

---

■ NPO法人インテリジェンス研究所：第25回諜報研究会

日時：2018年12月1日(土)

【第I部 インテリジェンス見学ツアー】

伊賀者の跡地—半蔵門、西念寺[新宿区若葉町]

10:50 JR四ツ谷駅改札口(四谷口・麴町口がある方)前に集合

解説：山田雄司(三重大学教授)

【第II部 インテリジェンス史から見た忍者】

会場：早稲田大学早稲田キャンパス3号館5階502教室

司会：御代川貴久夫(インテリジェンス研究所理事、一橋大学名誉教授)

講師：

14:00-15:30 山田雄司(三重大学教授)

「忍者の歴史」

15:30-16:30 深谷克己(早稲田大学名誉教授)

「江戸時代の隠密御用—伊賀者の一揆頭取探索」

16:30-17:30 山本武利(インテリジェンス研究所理事長)

「陸軍中野学校初期卒業生の「忍者」活動」

資料代：500円

懇親会代：1,000円(希望者のみ)

お申込み方法：

資料などの準備の関係上、事前申し込み制とさせていただきます。ご参加くださる方は、お名前と第I部、第II部、懇親会それぞれへのご出欠を明記の上、

[npointelligence@gmail.com](mailto:npointelligence@gmail.com)

迄ご連絡ください。資料準備の都合上11月28日17時を締切とさせていただきます。

◎ NPO法人インテリジェンス研究所 ホームページ <http://npointelligence.com/>

---

◆【文生書院 古書目録】 2018年「中国・満州・朝鮮・台湾・樺太・南洋」

2018年9月、前回の目録『戦争』のテーマを発展させて、古書目録『中国・満州・朝鮮・台湾・樺太・南洋』を作成いたしました。全点写真入りではありませんが、弊社の強みである雑誌や叢書も掲載して点数は倍以上に増やしております。ご質問、ご希望がございましたら、遠慮なくお申し付けください。ご用命をお待ちしております。

PDF版：以下よりダウンロードいただけます  
<https://www.bunsei.co.jp/recomend/moku201809/>

- ★ [1] 特選『戦前中国朝鮮写真帖』(1点)
- ★ [2~216] 支那・中国・香港(215点)
- ★ [217~411] 満州(195点)
- ★ [412~529] 朝鮮(118点)
- ★ [530~624] 台湾(95点)
- ★ [625~695] 樺太・ロシア(71点)
- ★ [696~769] 南洋(74点)

◆【連載】太平洋版星条旗：解説 吉田健正

[文生書院 復刻版]

STARS and STRIPES 【Pacific (Mid Pacific) Ocean Areas】 太平洋版星条旗  
『スターズ・アンド・ストライプ』 1945-1946, Hawaii

豊富な写真と、米軍サイドから見た一級の戦中・戦後史資料。沖縄戦、本土決戦、原爆、ポツダム宣言受諾経過、東條自殺未遂直後の写真、天皇の写真等々を収録。詳細はこちら。 [https://www.bunsei.co.jp/original/reprint/s\\_s/](https://www.bunsei.co.jp/original/reprint/s_s/)

[22] モスクワ外相会議

モスクワで12月15日に始まったバーンズ米 국무長官、ベヴィン英外相、モロトフ・ソ外相による会議は、内容が明らかにされないままクリスマス明けまで続いた。

「ロンドンの消息筋」によると、この会議で3国は米英中ソ4か国共同による日本占領と朝鮮（半島）の5か年信託統治に合意した。原子力については、1月に決議案を国連総会に提出するという米英案を採択し、決議案にはソ連、カナダ、中国、フランスも名を連ねることになった、という。またワシントンで得た情報によれば、朝鮮半島の信託統治には中国も加わり、信託統治終了後は朝鮮半島に独立が認められる、南の米軍司令部と北のソ連軍司令部が朝鮮半島の統治について調整することも合意されたという（12月27日）。翌日の『星条旗』は、ソ連が、平和利用のための原子力管理に関する国連総会への共同提案や日本占領への参加に加えて、朝鮮半島における5年後の完全独立を目指した暫定政府の設立、蒋介石総統を長とする民主的中国政府の必要性に同意したと伝えた。29日の紙面には、日本占領に関するマッカーサー連合軍最高司令官への諮問機関として4か国対日管理理事会を設置することなどを盛り込んだモスクワ宣言の内容が報道された。理事会の実権は、マッカーサーが握ったままであった。

しかし、事態は外相会議の思惑通りには進まなかった。例えばマッカーサー連合軍最高司令官は、陸軍省を通じて、朝鮮半島で進んでいる米ソ二重（分割）支配に異を唱えた（1月2日）。中国では、蒋介石総統の国民政府と毛沢東の共産軍が、トルーマン大統領の特使ジョージ・マーシャル元帥（のちに 국무長官や国防長官を歴任した）の調停について休戦に合意した。両軍の即時停戦だけでなく、全国民の基本的な人権の尊重、すべての政党の法的容認、反逆犯を除くすべての政治犯の釈放も合意された（1月10日）。原子力管理については、バーンズ 국무長官が早期に特別委員会を設立するよう国連総会で呼びかけた（1月14日）。長官は、陸・空・海軍からなる国際平和軍の設置も国連に要請した。

日本の占領は、実質的に、これまで通りマッカーサー下のGHQが指揮した。国際軍事裁判には、米国のほか、ソ連や中国の判事も招かれることになっていたが、指名権はマッカーサーにあった（12月5日）。

[次回は [23] 真珠湾攻撃の責任]

<略歴紹介>

吉田健正（よしだけんせい） 1941年、沖縄県で生まれる。ミズーリ大学、同大学院（いずれもジャーナリズム専攻）を卒業。沖縄タイムス、AP通信社、ニューズウィーク東京支局で記者、在京カナダ大使館で広報担当を務めたあと、桜美林大学国際学部でカナダの政治・外交、ジャーナリズム、沖縄現代史を担当。2006年4月退職。著書に『沖縄戦—米兵は何を見たか 50年後の証言』（彩流社）、『ミドルパワー・カナダの国際貢献』（同）、『カナダはなぜイラク戦争に参戦しなかったのか』（高文研）、『「軍事植民地」沖縄—日本本土との<温度差>の正体』（同）、『戦争はペテンだ—バトラー将軍にみる沖縄と日米地位協定』（七つ森書館）など。

◆ 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い

～ Intelligence購読会員にご登録ください ～

会費は年間3000円です（会員資格はお振込確認から1年）。ご登録いただけますと以下特典をご利用いただけます。

★ 2018年4月27日刊行予定の『Intelligence』18号期分からの購読会員お申し込みの方は、新規特典：バックナンバーを全号一割引 をご利用いただけます。是非ご登録ご検討ください。

【『Intelligence』18号期分 購読会員特典】

- (1) 『Intelligence』最新号（通常販売定価¥3,240）を、送料弊社負担でお送りいたします。※海外の場合は実費
- (2) 『Intelligence』バックナンバーを全号一割引でお買い上げいただけます（弊社に直接ご注文いただいた場合・私費でご購入の場合は送料無料）。
- (3) 会員専用ホームページで研究会のレジュメを閲覧いただけます。
- (4) Intelligence誌関係テーマの研究者によるブログを会員に限定で公開しております（月に一回程度の更新。タイトルは下記ご覧ください）。
- (5) 20世紀メディア研究所より、研究会の概要、新刊書など、研究の最新情報を満載したニュースレターをお送りいたします（毎月1回）
- (6) 20世紀メディア研究所主催の研究会でご発表、または『Intelligence』に論文をご投稿いただくには会員登録が必要です。

- 詳細は <https://www.bunsei.co.jp/intelligence-koudoku/mem/>
- 今までの開催研究会一覧  
<https://www.bunsei.co.jp/intelligence-koudoku/mem/#kaiitiran>  
 購読会員特典：専用ページにて各研究会報告の発表風景閲覧、レジュメのダウンロードが可能です。

#### ◆ 文生書院 【新刊情報】

##### ■ 刊行物

- Intelligence インテリジェンス 18号 [18.03]  
<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/int18/>  
 宗教改革と大航海時代におけるキリスト教共同体 [17.09]  
<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/oda1/>  
 朝日コレクション 明治・大正口絵作品集 DVD [17.03]  
<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/kuchie/>

##### ■ 復刻版

- キネマ旬報・再建号 [18.08]  
<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/kinemaoccup/>  
 大陸画刊 第一期 [18.07]  
<https://www.bunsei.co.jp/original/reprint/tairikugakan/>  
 初期在北米日本人の記録 第四期 第八回配本 [18.06]  
[https://www.bunsei.co.jp/original/zaih/ejna/?\\_sin](https://www.bunsei.co.jp/original/zaih/ejna/?_sin)

##### ■ 委託品

- 日本学研究叢書 28号 近代日本の中国学 [18.9]  
<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku/#28meisai>  
 日本学研究叢書 30号 十七世紀の東アジア文化交流－黄檗宗を中心に－ [18.6]  
<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku/#30meisai>  
 日本学研究叢書 27号 東アジアにおける知の交流－越境・記憶・共生－ [18.5]  
<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku/#27meisai>  
 日本学研究叢書 26号 漱石と〈時代〉－没後百年に読み拓く－ [18.3]  
<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku/#26meisai>  
 日本学研究叢書 25号 西川満研究－台湾文学史の視座から－ [18.3]  
<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku/#25meisai>  
 戦後教育史研究 31号 [18.03]  
<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/senkyousui/>  
 『新青年』趣味 18号 特集：小栗虫太郎 [17.10]  
<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/shinseinenn-syumi/>  
 科学技術史 13号 [17.02]  
<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/kagaku/>

#### ◆ 【古書の買い取りを致しています】

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えてください。検討後、段取り等々ご案内いたします。弊社では常時ご相談をお待ちしております。もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。

『公共図書館様・大学図書館様』

重複で所蔵されているご蔵書について、ご整理をお考えになられているようでしたらご相談ご一報ください。

詳しくはこちら  
<https://www.bunsei.co.jp/purchase>

- 
- ・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
  - ・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
  - ・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。
- 

文生書院のホームページ  
<https://www.bunsei.co.jp/>  
本郷村だより:文生書院のブログ  
<https://blog.bunsei.co.jp/>  
文生書院 Facebook  
<https://www.facebook.com/bunseishoin>  
文生書院 Twitter  
<https://twitter.com/bunseikokubo/lists/bunsei>

---

文生だより (文生書院メールマガジン)

毎月10日/25日発行

第七十号  
2018年11月12日

- 
- ◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。
  - ◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。
- 

◇ 目次

1. 和雑誌バックナンバー 広く取り扱っております ーご照会くださいー
2. 古書ご案内  
唐沢俊樹関係資料一括 (内務次官・法務大臣)  
満州気象報告  
日本万国博覧会公式記録  
衆議院議員選挙法案参考書 及 関連資料集  
京都府布令書  
本多公栄著作集  
英国の書籍販売業・出版業500年史 ーカクストンから現代までー
3. 販売代理店物 (新刊) ご案内  
「日本学叢書」28輯 近代日本の中国学 【18年9月刊】  
「日本学叢書」30輯 十七世紀の東アジア文化交流 【18年6月刊】
4. イベント・学会情報  
◇ 20世紀メディア研究所: 第123回研究会のご案内  
◇ 新三木会: 第100回講演会
5. 【文生書院 古書目録】2018年「中国・満州・朝鮮・台湾・樺太・南洋」  
★ PDF版ダウンロード開始 ★
6. 【連載】『スターズ・アンド・ストライプ』太平洋版星条旗: 解説 吉田健正  
[20] 東西冷戦の暗雲 (2)
7. 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い  
★ 会員『Intelligence』18号期分から新規特典:バックナンバー全号一割引  
★ ~購読会員専用ブログ~ 第27回 アンニ: 香港映画資料館への調査の旅
8. 【古書の買い取りを致しています】

~ Facebookで最新情報を発信しています。是非ご覧ください ~  
<https://www.facebook.com/bunseishoin>

---

◆ 和雑誌バックナンバー 広く取り扱っております ーご照会くださいー

弊社はあらゆる分野の和雑誌バックナンバーを長い期間をかけて収集しています。取り扱い時期も明治期から現代まで広範にわたります。もしもお探しの雑誌バックナンバーがございましたら下記までご一報ください。  
<mailto:info@bunsei.co.jp>  
日本の古本屋サイトにも和雑誌7,000タイトル以上掲載中です。  
下記のリンクよりご希望のタイトルを検索ください。

<https://www.bunsei.co.jp/other/search/>

### 【人文学】

思想、芸術、音楽、文学、言語学、歴史学、考古学、博物館学、地理学、文化人類学、民俗学、およびその関連分野

[例] ユリイカ：詩と詩論 (EUREKA) 青土社 昭31～平24  
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-10/eureka/>

[例] Select:セレクト (美術雑誌) セレクト社 昭和5年1-12月  
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-10/select/>

### 【社会科学】

法学、政治学、経済学、経営学、社会学、教育学、心理学、およびその関連分野

[例] 国際法外交雑誌 国際法学会 明35～平27  
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-10/kokusaihougaikouzassi/>

[例] 経済地理学年報 経済地理学会 昭29～平23  
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-10/keizaiirigakunenpou/>

### 【理工学】

物理学、原子力、天文学、生物、化学、工学、土木、防災、建築、農林水産、獣医学、畜産学、環境、およびその関連分野

[例] 建築文化 彰国社 昭31～平14  
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-10/kentiku-bunka/>

[例] 博物学雑誌 動物標本社編 明治31～39年  
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-10/hakubutugaku/>

### 【医歯薬学】

医学、薬学、病理、神経科学、内科学、外科学、歯学、衛生学、看護学、福祉、スポーツ科学、およびその関連分野

[例] 社会福祉研究 鉄道弘済会 昭42～平26  
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-10/syakai-fukushi-kenkyuu/>

[例] 広島大学原爆放射能医学研究所年報 昭51～平6  
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-03/atomic/>

### 【サブカルチャー】

趣味、映画、マンガ、およびその関連分野

[例] 週刊少年マガジン 昭34～昭和55年  
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-10/magajin/>

[例] 妖奇 (探偵雑誌) 昭22～昭28  
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-10/youki/>

---

## ◆ 古書ご案内

### ■ 唐沢俊樹関係資料一括 (内務次官・法務大臣)

昭和10～20年

辞令書 42枚 (大東亜建設審議会幹事・内閣委員・電力審議会委員・敵産管理委員会委員・著作権委員会委員/他) など 一括

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-03/karasawa/>

詳細はホームページをご覧ください。

### ■ 満州気象報告

関東庁 (関東都督府) 観測所 編

明治42年～大正8・10年・昭和5年 全13冊 (明治42年は表紙破)

第一編: 気圧、気温、最高日温…暴風雨

第二編: 旅順気象表/大連気象表/營口気象表/奉天気象表/長春気象表/附録

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-01/manchuria-2/>

詳細はホームページをご覧ください。

### ■ 日本万国博覧会公式記録

参加国政府代表会議報告書 第1～4回 日本語版 / 英語版 / フランス版  
資料集

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-03/japan-world-exposition/>  
詳細はホームページをご覧ください。

■ 衆議院議員選挙法案参考書 及 関連資料集

衆議院議員選挙法調査会

1918～1922(大正8～11年)の刊行と思われます。全42冊 B5版。

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-03/election/>  
詳細はホームページをご覧ください。

■ 京都府布令書

[官版] 京都府/村上勤兵衛

慶應四年(明治元年)～明治十四年(明治七年以降欠多し。明細乞ご照会)

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-03/kyouto/>  
詳細はホームページをご覧ください。

■ 本多公栄著作集

ルック 全9巻 平6 函。

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/hide-308/>  
詳細はホームページをご覧ください。

■ 英国の書籍販売業・出版業500年史 —カクストンから現代まで—

Bookselling and Publishing in Britain from Caxton to recent times.  
five hundred year history.

An unique collection of 1,091 items collected by Mr. Chris Kohler.

ウィリアム・カクストン(1422頃—1492)から現代までの、イギリスにおける出版と書籍商の歴史に関する1,091点に及ぶコレクションです。イギリスの一流古書籍商として著名なChris Kohler氏が個人の研究資料として収集したものです。パンフレットなどの類は、注釈付でそれぞれ箱に収められています。コレクションのおよそ半分のアイテムは260社以上の出版業社についての研究書ですが、そのほかの内容もバランスよくコレクションに含まれています。

このコレクションは、過去500年にわたるイギリスにおける出版業、書籍商に関する研究のすばらしい基礎資料となります。書物の歴史は今学界のなかでも注目を浴びている分野です。20世紀の間、全出版部数の約40%を輸出していたイギリス出版業界の貿易の推移など、別分野での活用も期待できるコレクションです。イギリス出版業のコレクションとしては最大かつ最良のコレクションであると自負しております。

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-11/bookselling/>  
ホームページに明細リスト・一部現物画像を掲載。

---

◆ 販売代理店物(新刊)のご案内

■ 『近代日本の中国学』 廖欽彬・高木智見 編

日本学研究叢書 第28号 国立台湾大学出版中心 発行

【2018年9月刊】 <<本文 日本語>>

本書のテーマ「近代日本の中国学」が暗示するように、近代以降の日本における知的システムや世界観の転換に、伝統の中国学はいかに形作られ、変貌を遂げてきたのか、という問いは二十一世紀の現在において、改めてさまざまな角度から検討されなければならない。というのは、その問いを発するのは、もはや日本人、あるいは単一文化圏の人々に限るべきではないからだ。

本書の論文執筆者のほとんどは、外部の他者として、異文化の立場から、自己と他者を相対化する意欲を示しながら、従来の近代日本の中国学研究に異を唱え、さらに現代学術の潮流とも言うべき“cross-cultural perspective”(異文化間の視点、間文化的視点)から生まれ出たものの見方や考え方を提供しようと試みた。

【内容詳細・ご注文はこちら】

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku/#28meisai>

■ 『十七世紀の東アジア文化交流—黄檗宗を中心に—』 徐興慶、劉序楓 編

本書は、17世紀以降、徳川社会の宗教の発展および政治、社会、経済ないし言語などのあらゆる面の複雑性を検討するとともに、日本で発展した黄檗文化が東アジア文化交流の思想体系において、歴史的に如何に位置づけられるべきかという研究課題を取り上げる。とりわけ(1)近世日本における「華僑」社会の形成と変遷、(2)17世紀の黄檗文化の伝播および人物、思想交流に関する議論、(3)唐通事、中国語(唐話)の学習、長崎奉行に関する研究、(4)黄檗宗に関する書道、絵画、彫刻、芸術など日中文化交流の研究、(5)独立性易の「越境」による思想変遷の研究、それぞれの分野の専門家の視点から深化した研究成果である。

【内容詳細・ご注文はこちら】

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku/#30meisai>

---

◆ イベント・学会情報

■ 20世紀メディア研究所：第123回研究会のご案内

日時：11月17日(土曜日)午後2時30分～5時30分

場所：早稲田大学 早稲田キャンパス3号館808教室

こちらにてご確認ください <http://www.waseda.jp/prj-m20th/>

発表者：テーマ

- 1) 嵯峨景子(明治学院大学非常勤講師)  
「『少女倶楽部』『少女の友』『少女画報』にみる戦時下の少女雑誌の動向」
- 2) 森岡卓司(山形大学人文社会科学部准教授)  
「占領期山形の文化運動と『月刊郷土』」
- 3) 小山騰(元ケンブリッジ大学図書館日本部長)  
「第二次世界大戦直後のベルリン日本大使館“図書館”の行方と英国  
“敵国戦時出版物要求委員会”(EPCOM)」

研究会には、どなたでもご参加頂けます。参加費は無料です。事前の申し込みも必要ありません。皆さまのご来会をお待ち申しあげております。

◎ 20世紀メディア研究所 ホームページ <http://www.waseda.jp/prj-m20th/>

■ 新三木会：[第100回講演会]「中東複合危機とトランプ大統領」

今、中東が世界の国際情勢の中で最大の不安要因となっている。シリア・イラン・イスラエル・イラク・サウジアラビア・イエメン・リビア・レバノン・UAE・カタール、そしてトルコ・米国・ロシア…各国が複雑な利害の絡みを見せ「複合危機」を形成している。その錯綜の本質、根底にあるものは何であろうか。

【日時】2018年11月15日(木) 13:00-

【場所】一橋講堂

【演題】『中東複合危機とトランプ大統領』

【講師】山内昌之氏 東京大学名誉教授、武蔵野大学特任教授

【申込先】 [shinsanmokuikai@gmail.com](mailto:shinsanmokuikai@gmail.com) 会費2000円 夫人1000円 学生無料

フルネーム・卒年・所属(例：一般・紹介者名)ご明記ください

\* 一般の方でも如水会員の紹介により一般会員として登録し聴講できます

【詳細はこちら】 <http://jfn.josuikai.net/circle/shinsanmokuikai/>

---

◆ 【文生書院 古書目録】 2018年「中国・満州・朝鮮・台湾・樺太・南洋」

2018年9月、前回の目録『戦争』のテーマを発展させて、古書目録『中国・満州・朝鮮・台湾・樺太・南洋』を作成いたしました。全点写真入りではありませんが、弊社の強みである雑誌や叢書も掲載して点数は倍以上に増やしております。ご質問、ご希望がございましたら、遠慮なくお申し付けください。ご用命をお待ちしております。

PDF版：以下よりダウンロードいただけます

<https://www.bunsei.co.jp/recomend/moku201809/>

- ★ [1] 特選『戦前中国朝鮮写真帖』 (1点)
- ★ [2~216] 支那・中国・香港 (215点)
- ★ [217~411] 満州 (195点)



- ★ [412~529] 朝鮮 (118点)
- ★ [530~624] 台湾 (95点)
- ★ [625~695] 樺太・ロシア (71点)
- ★ [696~769] 南洋 (74点)
- ★ [770~1340] アジア関連:雑誌・叢書 (570点)

◆【連載】太平洋版星条旗：解説 吉田健正

[文生書院 復刻版]

STARS and STRIPES 【Pacific (Mid Pacific) Ocean Areas】 太平洋版星条旗  
『スターズ・アンド・ストライプ』 1945-1946, Hawaii

豊富な写真と、米軍サイドから見た一級の戦中・戦後史資料。沖縄戦、本土決戦、原爆、ポツダム宣言受諾経過、東條自殺未遂直後の写真、天皇の写真等々を収録。詳細はこちら。 [https://www.bunsei.co.jp/original/reprint/s\\_s/](https://www.bunsei.co.jp/original/reprint/s_s/)

[21] 東西冷戦の暗雲 (2)

ヨーロッパとアジア太平洋各地で終戦処理が進む一方で、インドネシアでは解放戦争が始まり、日本から解放されたばかりの中国は、10月28日、内戦に突入した。重慶発UP電によれば、重慶での国家統合の話し合いが硬直状態に陥り、合計およそ100万の「中央政府」軍と「共産」軍が中国北東と南西にある11の省で衝突したのである。『星条旗』はその日から内戦がある程度中断した11月末まで、ほぼ連日、各地での両軍の戦闘を報道した。

その間、米第7艦隊は蒋介石の国民党軍の輸送を支援して、共産軍から非難された。国民党軍は、米国製のバズーカ砲、火炎放射器、機関銃などで武装し、3000人の残留日本兵も義勇軍として国民党軍とともに戦った。中国には、第一海兵師団、陸軍部隊も駐留していた。米軍と中国共産軍が戦火を交えたことや、満州ではソ連が中国共産軍を支援していることが伝えられる(米国政府は介入を否定)など、内戦は複雑化する様相を見せた。11月27日には、米空軍がインドやビルマから700機の輸送機や攻撃機を国民党軍に届けた。同日、パトリック・ハーリー駐中米国大使は、第3次世界大戦が始まりつつあるとして米国の中国介入に抗議し、辞任した。

『星条旗』は、「情報通の軍事筋の見解では第3次世界大戦の最初の戦闘」が中国北部と満州で展開されている」という文章で始まる連載記事を10月9日から12日まで載せた。米国は、12月24日、5,000人の海兵隊員をホノルルから中国に追加派遣した。

[次回は [22] モスクワ外相会議]

<略歴紹介>

吉田健正 (よしだけんせい) 1941年、沖縄県で生まれる。ミズーリ大学、同大学院 (いずれもジャーナリズム専攻) を卒業。沖縄タイムス、AP通信社、ニューズウィーク東京支局で記者、在京カナダ大使館で広報担当官を務めたあと、桜美林大学国際学部でカナダの政治・外交、ジャーナリズム、沖縄現代史を担当。2006年4月退職。著書に『沖縄戦—米兵は何を見たか 50年後の証言』(彩流社)、『ミドルパワー・カナダの国際貢献』(同)、『カナダはなぜイラク戦争に参戦しなかったのか』(高文研)、『「軍事植民地」沖縄—日本本土との「温度差」の正体』(同)、『戦争はペテンだ—パトラー将軍にみる沖縄と日米地位協定』(七つ森書館) など。

◆ 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い

～ Intelligence購読会員にご登録ください ～

会費は年間3000円です(会員資格はお振込確認から1年)。ご登録いただけますと以下特典をご利用いただけます。

- ★ 2018年4月27日刊行予定の『Intelligence』18号期分からの購読会員お申し込みの方は、新規特典：バックナンバーを全号一割引 をご利用いただけます。是非ご登録ご検討ください。

【『Intelligence』18号期分 購読会員特典】

- (1) 『Intelligence』最新号(通常販売定価¥3,240)を、送料弊社負担でお送りいたします。※海外の場合は実費

- (2) 『Intelligence』バックナンバーを全号一割引でお買い上げいただけます（弊社に直接ご注文いただいた場合・私費でご購入の場合は送料無料）。
- (3) 会員専用ホームページで研究会のレジュメを閲覧いただけます。
- (4) Intelligence誌関係テーマの研究者によるブログを会員に限定で公開しております（月に一回程度の更新。タイトルは下記ご覧ください）。
- (5) 20世紀メディア研究所より、研究会の概要、新刊書など、研究の最新情報を満載したニューズレターをお送りいたします（毎月1回）
- (6) 20世紀メディア研究所主催の研究会でご発表、または『Intelligence』に論文をご投稿いただくには会員登録が必要です。

● 詳細は <https://www.bunsei.co.jp/intelligence-koudoku/mem/>

~~~~~

【Intelligence購読会員専用ブログページ・11/9更新されました】

第27回 アンニ：香港映画資料館への調査の旅

- 第一回 川崎賢子：「太平洋戦争とドナルド・キーン」展を見て
- 第二回 土屋礼子：昭南中央放送局に関する一資料について
- 第三回 小林聡明：巨済島捕虜収容所シンポジウムに参加して
- 第四回 山本武利：シベリア墓地再訪
- 第五回 鈴木貴宇：ベルリンにて、戦後70年を考える
- 第六回 吉田則昭：『緒方竹虎とCIA』とその後。テーマの広がり、研究動向から
- 第七回 加藤哲郎：ゾルゲ事件被告ヴケリッチ家のオーストラリア
- 第八回 白山眞理：「原子力平和利用博覧会」と『スーホの白い馬』
- 第九回 白土康代：別府市立図書館にあった検閲済みスタンプの押された紙芝居
- 第十回 井上祐子：文化社と『東京復興写真集1945～46』
- 第十一回 清水あつし：「初期帝大新聞の研究」1 1920年代の編集部について
- 第十二回 清水あつし：2 『帝大新聞』OBの情報局次長・久富達夫について
- 第十三回 巽由佳子：プランゲ文庫におけるデジタルアクセスの進展とサービスシステムの向上：2014-2016
- 第14回 吉本秀子：プロパガンダが生み出す「被害者→敵→生け贄のサイクル」
- 第15回 赤見友子：大衆政治における、メディア、大衆、専門家
- 第16回 松岡昌和：シンガポールにおける戦争展示の名称に関する論争
- 第17回 阪本博志：『朝日新聞』「ひととき」欄から生まれた女中サークル「希交会」の機関誌『あさつゆ』の復刻
- 第18回 梅村卓：沙飛と日本人
- 第19回 松田さおり：ドイツで見た「日本文化」の祭典
- 第20回 宜野座菜央見：『支那の夜』：「3つの結末」という伝説
- 第21回 小林昌樹：出版検閲作業のフローチャートから判ること
- 第22回 谷合佳代子：社会労働運動のアーカイブズ エル・ライブラリーの資料紹介
- 第23回 羽生浩一：西郷隆盛と金大中、英雄たちの「敬天愛人」
- 第24回 芝田正夫：イギリスにおける「知識への課税」（スタンプ税）廃止の背景
- 第25回 王楽：東アジアを越境する資料群—アメリカにおける満洲国関連資料
- 第26回 村山龍：検閲官・佐伯郁郎旧蔵資料との邂逅

● 今までの開催研究会一覧

<https://www.bunsei.co.jp/intelligence-koudoku/mem/#kaiitiran>

購読会員特典：専用ページにて各研究会報告の発表風景閲覧、レジュメのダウンロードが可能です。

◆【古書の買い取りを致しています】

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えてください。検討後、段取り等々ご案内いたします。弊社では常時ご相談をお待ちしております。もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。

『公共図書館様・大学図書館様』

重複で所蔵されているご蔵書について、ご整理をお考えになられているようでしたらご相談ご一報ください。

詳しくはこちら

<https://www.bunsei.co.jp/purchase>

-
- ・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
 - ・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
 - ・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。
-

文生書院のホームページ
<https://www.bunsei.co.jp/>
本郷村だより:文生書院のブログ
<https://blog.bunsei.co.jp/>
文生書院 Facebook
<https://www.facebook.com/bunseishoin>
文生書院 Twitter
<https://twitter.com/bunseikokubo/lists/bunsei>

文生だより (文生書院メールマガジン)

毎月10日/25日発行

第百六十九号
2018年10月25日

-
- ◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。
 - また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。
 - ◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。
-

◇ 目次

1. イベント・学会情報
 - ◇ 第59回 神田古本まつり 青空古本市
 - ◇ 第20回 図書館総合展
 - ◇ 昭和館：写真展「草の根の人びとと共に-GHQ婦人問題担当官がみた日本」
 - ◇ しょうけい館：酒井要さん特集～『歩行帳』と新聞スクラップブック～
2. クラウド・ファウンディング 【10/31迄・ご支援期間終了まで残り7日】
『幻のグラフ雑誌『大陸画刊』で戦争中の日本と中国の姿を明らかに』
3. 古書ご案内
 - 事業（起業収支）予算（比較）書 小岩井農場 編
 - 天気予報原図 創設より昭和4年まで
 - 朝尾直弘著作集（岩波書店）
 - 旧ソ連邦の民間伝承音楽 Russian and Non-Russian Folklore on Audio CD
4. 【文生書院 古書目録】2018年「中国・満州・朝鮮・台湾・樺太・南洋」
★ PDF版ダウンロード開始 ★
5. 【連載】『スターズ・アンド・ストライプ』太平洋版星条旗：解説 吉田健正
[20] 東西冷戦の暗雲 (1)
6. 【古書の買い取りを致しています】

～ Facebookで最新情報を発信しています。是非ご覧ください ～
<https://www.facebook.com/bunseishoin>

◆ イベント・学会情報

■ 第59回 神田古本まつり 青空古本市

【 神田古本まつり 青空古本市 へお越しの節はご散歩かたがた是非、本郷まで 】
【 足を伸ばしてみてください。文生書院本社でも、事前にご連絡いただくことで 】
【 ご希望の古書現物をご自由にご覧いただけます 】

- 2018年10月30日(火) 午後6:00までに
まずは、メール <mailto:info@bunsei.co.jp> あるいは、お電話 03-3811-1683
にてご覧になりたい【書名】をお知らせください。

- 11月1日(木) / 11月2日(金) / 11月3日(土・臨時営業) の 9:30～18:00 に
東京本郷の文生書院・本社にご来社ください。現物をご用意いたします。

★ ご注意 ★

弊社の古書はすべて遠方の倉庫にございます。事前の連絡なしにご来社いただきま

しても、ご覧いただくことはできません。必ず、事前にご一報ください。
~~~~~

#### 第59回 東京名物・神田古本まつり 青空古本市

日時：2018年10月26日（金）～11月4日（日） 10:00～19:00（最終日～18:00）  
会場：神田神保町古書店街（靖国通り沿い・神田神保町交差点他）？  
交通機関 都営地下鉄・東京メトロ「神保町」駅？

今秋で59回を迎えるこの催事は神田古書店連盟による最大の年中行事です。書物に関する様々なイベントを通じ、多くの読書人に支持され、近年は東京名物として定着し、日本全国さらには海外からも多くの人々が神保町を訪れております。また期間中の街の賑わいは古書店にとどまらず、地元の商店街や共催をいただいている千代田区、さらには首都東京の声望にも寄与していると自負いたしております。

【参加規模】 参加店 約 100 店舗、出品点数 のべ100 万冊余  
【主催】 神田古書店連盟  
【共催】 千代田区  
【後援】 東京都

詳細はこちらをご覧ください [http://jimbou.info/news/furuhon\\_fes\\_index.html](http://jimbou.info/news/furuhon_fes_index.html)

---

#### ■ 第20回 図書館総合展

ポスターセッション 番号【12】『プランゲ文庫所蔵の新聞雑誌とデータベース』  
出展：20世紀メディア研究所  
共同出展：NPO法人インテリジェンス研究所

★ 担当者が展示データベースのデモンストレーションを行います。  
[日時] = 10月31日 10:00～12:00  
[場所] = ポスターセッション 掲示番号【12】前  
[事前申込] = 事前申込み不要

詳細はこちらをご覧ください  
<https://blog.bunsei.co.jp/2018/10/22/sougouten/>  
展示データベース：20世紀メディア情報データベース ホームページ  
<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/db-20db/20thdb-2/>  
~~~~~

第20回 図書館総合展

日時：2018年10月30日（火）～2018年11月01日（木） 10:00～18:00
会場：パンフィコ横浜
入場料：無料

図書館総合展は、図書館関連業界で最大のトレードショーであり、館種を超えた図書館界全体の交流・情報交換に最適の場であり、また、学習環境・情報流通に関する技術と知見を発表する場でもあります。昨今、図書館の役割に対して様々な期待が寄せられているのを受け、都市計画・行政関係、教育関係、出版をはじめとするメディア・情報関連産業を巻き込むイベントに成長しています。小展は入場無料、図書館・情報流通に関心をお持ちの方はどなたでもご来場いただけます。

図書館総合展ホームページはこちら <https://www.libraryfair.jp/>

■ 昭和館：写真展「草の根の人びとと共に -GHQ婦人問題担当官がみた日本」

カルメン・ジョンソン（Carmen Johnson）は1910年（明治43）にウィスコンシン州で生まれ、北イリノイ州立教育大学を卒業後、教員やガールスカウトの指導者を務め、第二次世界大戦中は空軍で出版物や報告文書を扱う部署に勤務していました。空軍の仕事は1年契約で、名古屋の軍司令部でタイプストとして働きました。その後日本への関心が増し、軍政部（後に民事部）での仕事を望んだところ昭和22年（1947）8月から四国の地方軍政部に赴任することになりました。四国では婦人問題担当官として、民主主義や女性の地位向上のために市町村の婦人組織の会合や女性教員との懇談会に参加するなどしました。昭和26年（1951）2月まで日本に滞在し

担当業務に勤めました。

名古屋と四国での4年半の勤務のかたわら、週末などの休暇を利用して日本各地を訪れました。そこで触れることのできた風景、焼け跡からの復興の姿、人びとの生活の様子、子どもたちの笑顔、そして懸命に働く女性たちの姿などをカメラに収めていました。その数は700点を越えます。今回はその中から厳選した48点を展示していますので、ごゆっくりご覧ください。

日時 : 2018年9月15日(土) ~ 2018年12月16日(日) 10:00~17:30
会場 : 昭和館2階ひろば
入場料 : 無料

◎ 詳細はこちら <http://www.showakan.go.jp/events/photo/index.html>

◎ 昭和館 ホームページ <http://www.showakan.go.jp/>

■ しょうけい館 酒井要さん特集～『歩行帳』と新聞スクラップブック～

今回の展示資料は、自作の義足「人足機」の優秀性を証明するために、鹿児島から東京までの歩行試験を行い、154日掛けてそれを成し遂げた酒井要さんの記録資料です。

日時 : 2018年9月11日(火) ~ 2018年12月27日(木) 10:00~17:30
会場 : しょうけい館1階
入場料 : 無料

◎ 詳細はこちら <http://www.shokeikan.go.jp/letter/shokei-news186.html>

◎ しょうけい館 ホームページ <http://www.shokeikan.go.jp/>

◆ クラウド・ファウンディング

『幻のグラフ雑誌『大陸画刊』で戦争中の日本と中国の姿を明らかに』

【クラウド・ファウンディング ご支援期間終了まで残り7日】
【ご支援期間 9月18日～10月31日】

この度は、日中戦争中に発行された幻の華字グラフ雑誌『大陸画刊』の復刻版を製作するプロジェクトを立ち上げました。当時の日本の考えや、中国・日本の民衆の姿が描かれたこの雑誌こそ、現代の日本人に読んでいただきたい資料です。

『大陸画刊』の刊行に寄せて ～ 推薦文 ～

<https://readyfor.jp/projects/tairikugakan/announcements/86086>

『大陸画刊』記事紹介 (1) マンガ

<https://readyfor.jp/projects/tairikugakan/announcements/85675>

『大陸画刊』記事紹介 (2) 中華料理店

<https://readyfor.jp/projects/tairikugakan/announcements/86311>

『大陸画刊』記事紹介 (3) 大相撲

<https://readyfor.jp/projects/tairikugakan/announcements/86648>

『大陸画刊』記事紹介 (4) 日本の観光地

<https://readyfor.jp/projects/tairikugakan/announcements/87065>

『大陸画刊』記事紹介 (5) 戸田漕艇場・戸田競艇場

<https://readyfor.jp/projects/tairikugakan/announcements/87483>

『大陸画刊』記事紹介 (6) 戦艦

<https://readyfor.jp/projects/tairikugakan/announcements/87518>

復刻『大陸画刊』第一期としまして、昭和16年12月までの日本語翻訳を終えました。しかし想定以上に翻訳費用がかかっており、昭和17年以降の翻訳費用が足りておりません。ぜひ皆さまのご支援をお願いいたします。

★リターンの本冊：第一期刊行分セットは定価よりも大幅にお安くお届けします★

詳細はこちらをご覧ください : <https://readyfor.jp/projects/tairikugakan>

◆ 古書ご案内

■ 事業(起業収支)予算(比較)書

小岩井農場 編 大正5-7・9-15年・昭和3・5・11・15・16年度

大正五年度に於ける予算書種目：
育牛部事業収支予算書／育馬部事業収支予算書／耕耘部附属羊舎事業収支予算書／
耕耘部事業収支予算書／本部事業収支予算書／樹林部事業予算書／
樹林部附属果樹園事業収支予算

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-03/starting-a-business/>
詳細はホームページをご覧ください。

■ 天気予報原図 創設より昭和4年まで
内務省地理局気象台（東京中央気象台）編
明治16年3月～昭和4年12月、全288冊（30本）内9年6ヶ月分欠、天気図一部欠あるいはコピー補充含む

ドイツ人のお雇い外国人クニッピング（Erwin Knipping）の尽力により、明治16年2月16日から毎日1回午前6時の気象電報を全国から収集できるようになり、当日に東京気象台で初めて天気図が作製（試行）されました。同年3月1日からは毎日の天気図の印刷配布が始まりました。
本コレクションには、製作された天気図だけでなく、Knipping氏の手になるコメントも記載されております。

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-08/weather/>
詳細はホームページをご覧ください。

■ 朝尾直弘著作集（岩波書店）
全8巻 岩波書店 平15～平16 【月報つき 第8巻函少擦れ】

朝尾直弘は日本の歴史学者、京都大学名誉教授、文化功労者。近世史。

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/asao/>
詳細はホームページをご覧ください。

■ 旧ソ連邦の民間伝承音楽 Russian and Non-Russian Folklore on Audio CD
from the Pushkinskii Dom Phonogram Archive of the
Russian Academy of Sciences in St.Petersburg.

ペテルブルクにあるロシア科学アカデミー・プーシキン記念館の音響文字アーカイブ所有の所蔵品です。1916年頃から現地で収録された非常に珍しい民俗音楽をCDに収めたもので、音質も極めて良好です。民俗学者・人類学者・音楽家・言語学者・スラブ研究者にとって、極めて興味のあるものと存じます。
旧アジア人、満州-ツングース人とウラル民族、あるいは、ロシア、ベラルーシとウクライナの伝統的な民俗音楽、バラード、呪文、哀悼歌、子守歌と他の伝統的な歌が白ロシア・ゴメル地方の住民によって演じられたものです。これらの記録の歴史的及び民族学的な価値は非常に重要です。
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-07/russiancd/>
ホームページにサンプル音源を掲載。

◆ 【文生書院 古書目録】 2018年「中国・満州・朝鮮・台湾・樺太・南洋」

2018年9月、前回の目録『戦争』のテーマを発展させて、古書目録『中国・満州・朝鮮・台湾・樺太・南洋』を作成いたしました。全点写真入りではありませんが、弊社の強みである雑誌や叢書も掲載して点数は倍以上に増やしております。
ご質問、ご希望がございましたら、遠慮なくお申し付けください。ご用命をお待ちしております。

PDF版：以下よりダウンロードいただけます
<https://www.bunsei.co.jp/recomend/moku201809/>

- ★ [1] 特選『戦前中国朝鮮写真帖』（1点）
- ★ [2～216] 支那・中国・香港（215点）
- ★ [217～411] 満州（195点）
- ★ [412～529] 朝鮮（118点）
- ★ [530～624] 台湾（95点）
- ★ [625～695] 樺太・ロシア（71点）
- ★ [696～769] 南洋（74点）
- ★ [770～1340] アジア関連：雑誌・叢書（570点）

◆【連載】太平洋版星条旗：解説 吉田健正

[文生書院 復刻版]
STARS and STRIPES 【Pacific (Mid Pacific) Ocean Areas】 太平洋版星条旗
『スターズ・アンド・ストライプ』 1945-1946, Hawaii

豊富な写真と、米軍サイドから見た一級の戦中・戦後史資料。沖縄戦、本土決戦、原爆、ポツダム宣言受諾経過、東條自殺未遂直後の写真、天皇の写真等々を収録。詳細はこちら。 https://www.bunsei.co.jp/original/reprint/s_s/

[20] 東西冷戦の暗雲 (1)

戦争では協力した米ソの間に、利害対立が芽生えていた。10月1日には、ソ連のモロトフ外相が、総司令部を太平洋4大国（米・英・ソ・中）が対等の権限をもつ組織に変えるべきだという書簡を、バーンズ米國務長官に送った（10月3日）。旧枢軸国との講和問題などを話し合うため9月10日から開催されていた米・英・仏・ソ・中のロンドン外相会議は、米ソ間の意見の違いにより10月2日に事実上決裂（10月2日）し、その後は責任のなすり合いとなった（10月7日）。日本占領のために設置されることになった極東諮問委員会の役割や権限についても、意見が割れていた（注・委員会は、10月～12月にかけて10回開かれたが、ソ連は欠席した）。トルーマン大統領は、ロンドン外相会議の決裂を否定し、米ソ間に利害衝突があったことはないとしつつも、両国では「お互いについて正しく伝えられていない」ことを認め、また原爆開発技術は「ソ連を含むいかなる同盟国（ally）も共有しない」と明言した（10月9日）。ドイツで共産党がベルリンを支配下に収めた一方、米国内では下院非米活動員会が共産主義者の活動に対する監視を強め、6つのラジオ局の解説者に原稿の提出を求めた（10月16日）。戦後冷戦の暗雲は、すでに垂れ込めていた。

45年10月24日には国際連合が正式に発足したが（注・ニューヨークの国連本部ビルが完成したのは1949年）、『星条旗』はそれについて何も報じなかった。

トルーマン大統領は10月27日、12項目からなる外交政策を発表した。「平和を確実なものにするために必要があれば共同で軍事力を行使してもよいと考えるすべての平和愛好国で構成する国際連合を通じた平和維持」、「力づくで主権と自治権を奪われたすべての民族（人々）へのその返還」、「領土不拡張」「明白な意思表示がある場合を除いた、友好諸国の領土不変更」「自治能力のあるあらゆる民族（人々）への、いかなる外的介入もない自治権（承認）」などが骨子であった。大統領はまた、「米国は、外国の軍隊によってどこかの国に押しつけられた政府の承認を拒否する」と述べた。

[次回は [21] 東西冷戦の暗雲 (2)]

<略歴紹介>

吉田健正（よしだけんせい） 1941年、沖縄県で生まれる。ミズーリ大学、同大学院（いずれもジャーナリズム専攻）を卒業。沖縄タイムス、AP通信社、ニューズウィーク東京支局で記者、在京カナダ大使館で広報担当官を務めたあと、桜美林大学国際学部でカナダの政治・外交、ジャーナリズム、沖縄現代史を担当。2006年4月退職。著書に『沖縄戦—米兵は何を見たか 50年後の証言』（彩流社）、『ミドルパワー・カナダの国際貢献』（同）、『カナダはなぜイラク戦争に参戦しなかったのか』（高文研）、『「軍事植民地」沖縄—日本本土との〈温度差〉の正体』（同）、『戦争はベテンだ—バトラー将軍にみる沖縄と日米地位協定』（七つ森書館）など。

◆【古書の買い取りを致しています】

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えてください。検討後、段取り等々ご案内いたします。弊社では常時ご相談をお待ちしております。もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。

『公共図書館様・大学図書館様』

重複で所蔵されているご蔵書について、ご整理をお考えになられているようでしたらご相談ご一報ください。

詳しくはこちら

<https://www.bunsei.co.jp/purchase>

-
- ・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
 - ・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
 - ・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。
-

文生書院のホームページ
<https://www.bunsei.co.jp/>
本郷村だより:文生書院のブログ
<https://blog.bunsei.co.jp/>
文生書院 Facebook
<https://www.facebook.com/bunseishoin>
文生書院 Twitter
<https://twitter.com/bunseikokubo/lists/bunsei>

文生だより (文生書院メールマガジン)

第百六十八号
2018年10月3日

毎月10日/25日発行

-
- ◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。
 - また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。
 - ◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。
-

◇ 目次

1. 【文生書院 古書目録】2018年「中国・満州・朝鮮・台湾・樺太・南洋」
★ PDF版ダウンロード開始 ★
2. クラウド・ファウンディング
『幻のグラフ雑誌『大陸画刊』で戦争中の日本と中国の姿を明らかに』
3. 古書ご案内
特別調達庁重要例規通牒集
台湾写真 53枚
アン・アンダーソン コレクション Anderson, Anne.
4. イベント・学会情報
◇ NPO法人インテリジェンス研究所：第24回諜報研究会
◇ 20世紀メディア研究所：第122回研究会のご案内
◇ 新三木会：第99回講演会
5. 【連載】『スターズ・アンド・ストライプ』太平洋版星条旗：解説 吉田健正
[19] 極東軍事裁判への準備
6. 雑誌「Intelligence」【購読会員】大募集
★ 会員『Intelligence』18号期分から新規特典:バックナンバー全号一割引
7. 文生書院 【近刊情報】 新刊/復刻/販売委託品・刊行予定
8. 【古書の買い取りを致しています】

～ Facebookで最新情報を発信しています。是非ご覧ください～
<https://www.facebook.com/bunseishoin>

◆【文生書院 古書目録】 2018年「中国・満州・朝鮮・台湾・樺太・南洋」

2018年9月、前回の目録『戦争』のテーマを発展させて、古書目録『中国・満州・朝鮮・台湾・樺太・南洋』を作成いたしました。全点写真入りではありませんが、弊社の強みである雑誌や叢書も掲載して点数は倍以上に増やしております。ご質問、ご希望がございましたら、遠慮なくお申し付けください。ご用命をお待ちしております。

PDF版：以下よりダウンロードいただけます
<https://www.bunsei.co.jp/recomend/moku201809/>

- ★ [1] 特選『戦前中国朝鮮写真帖』 (1点)
- ★ [2~216] 支那・中国・香港 (215点)
- ★ [217~411] 満州 (195点)
- ★ [412~529] 朝鮮 (118点)
- ★ [530~624] 台湾 (95点)
- ★ [625~695] 樺太・ロシア (71点)

- ★ [696~769] 南洋 (74点)
- ★ [770~1340] アジア関連:雑誌・叢書 (570点)

◆ クラウド・ファウンディング

『幻のグラフ雑誌『大陸画刊』で戦争中の日本と中国の姿を明らかに』

【クラウド・ファウンディング ご支援お待ちしております】

この度は、日中戦争中に発行された幻の華字グラフ雑誌『大陸画刊』の復刻版を製作するプロジェクトを立ち上げました。当時の日本の考えや、中国・日本の民衆の姿が描かれたこの雑誌こそ、現代の日本人に読んでいただきたい資料です。

『大陸画刊』の刊行に寄せて ~ 推薦文 ~

<https://readyfor.jp/projects/tairikugakan/announcements/86086>

『大陸画刊』 サンプル記事 (1) マンガ

<https://readyfor.jp/projects/tairikugakan/announcements/85675>

『大陸画刊』 サンプル記事 (2) 中華料理店

<https://readyfor.jp/projects/tairikugakan/announcements/86311>

復刻『大陸画刊』第一期としまして、昭和16年12月までの日本語翻訳を終えました。しかし想定以上に翻訳費用がかかっており、昭和17年以降の翻訳費用が足りておりません。ぜひ皆さまのご支援をお願いいたします。

★リターンの本冊：第一期刊行分セットは定価よりも大幅にお安くお届けします★

◇ プロジェクト概要：

昭和17年1月から昭和18年12月までの全記事を日本語に翻訳します。詳しくは次の専用ページをご覧ください。 <https://readyfor.jp/projects/tairikugakan>

◇ ご支援者へのお礼：

目標額に達しました場合、ご支援額に応じまして以下のお礼(リターン)をお送りします。(※ 目標に達しない場合は、ご支援いただきましたお金は決裁中止・返金となりリターンもキャンセルされます)。

■ 『大陸画刊』小冊子

本冊・別冊から一部の記事/写真を抜粋。『大陸画刊』を気軽に楽しんでいただけます。B5判・ペーパーバック。

■ 『大陸画刊』別冊(日本語訳)(オリジナルの誌面は含みません)

B5判・ペーパーバック・解説(山本武利)/人名索引/事柄地名索引

別冊1：第1巻1~2号・第2巻1~12号

別冊2：第3巻1~12号 ※

別冊3：第4巻1~12号 ※※

■ 『大陸画刊』本冊(オリジナル誌面を収録、中国語)

A3判・ハードカバー製本済・オールカラー

本冊1：第1巻1~2号・第2巻1~5号 / 本冊2：第2巻6~12号

本冊3：第3巻1~6号 ※ / 本冊4：第3巻7~12号 ※

本冊5：第4巻1~6号 ※※ / 本冊6：第4巻7~12号 ※※

注※ = 2018年12月刊行次第お送りします。

注※※ = 2019年6月刊行次第お送りします。

~~~~~ ~~~~~ ~~~~~ ~~~~~

【クラウド・ファウンディングとは...】

インターネットを用いて多くの方から、企画へのご支援を募ることで、企画へご興味をいただいた方は、専用ページからご支援いただけます。クレジットカードにより、容易にご支援が可能です(額によっては銀行振り込みも可能です)。一定期間をもちましてご支援期間が終わり、目標金額に達しました場合、そのプロジェクトは成立し、起案者に支援金が支払われます。支援者へは、その支援額に応じてリターンと呼ばれるお礼が送られます。逆に、目標金額に達しなかった場合にはプロジェクトは不正立となり、ご支援いただいたお金は決裁キャンセル・ご返金となります。

---

◆ 古書ご案内

■ 特別調達庁重要例規通牒集

特別調達庁：日米行政協定により米国駐留軍の請求の処理を行った官庁。1947年公社として設立され、占領軍関係の物資の調達、兵舎の工事、慰問のための芸能人の

動員などを行った特別調達庁が前身。1949年総理府の外局となり、1952年調達庁と改称。1958年防衛庁に統合された。

特別調達庁重要例規通牒集 孔版 B5

|          |              |         |      |
|----------|--------------|---------|------|
| 第1編：庶務   | 人事編          | 昭和24年2月 | 89丁  |
| 第2類：調整   | 調整編          | 昭和24年3月 | 257p |
| 第3類：経理   | 経理編          | 昭和24年3月 | 104p |
| 第4類：契約   | 工事契約編        | 昭和24年3月 | 218p |
| 第4類：契約   | 不動産契約編       | 昭和24年3月 | 71p  |
|          | 需品契約編        | 昭和24年2月 | 44丁  |
|          | 薬務契約編        | 昭和24年2月 | 75p  |
| 第5類：技術   | 積算編(不動産)     | 昭和24年3月 | 235p |
|          | 積算編(薬務・賠償)   | 昭和24年2月 | 47p  |
|          | 積算編(資材・需品)   | 昭和24年2月 | 131p |
|          | 積算編(工事・維持工事) | 昭和24年3月 | 204p |
|          | 設計編          | 昭和24年2月 | 204p |
| 第6類：促進   | 一般促進編        | 昭和24年3月 | 201p |
|          | 工事促進編        | 昭和24年1月 | 205p |
|          | 生産促進編        | 昭和24年1月 | 91p  |
|          | 役務促進編        | 昭和24年2月 | 37丁  |
| 第7類：管財   | 管財編          | 昭和24年3月 | 11丁  |
| 第8類：事業   | 労務編(厚生)      | 昭和24年2月 | 174丁 |
|          | 労務編(給与)      | 昭和24年3月 | 188p |
|          | 労務編(労務)      | 昭和24年2月 | 87丁  |
| 第9類：監督編  |              | 昭和24年3月 | 79p  |
| 追録(労務編)  |              | 昭和24年5月 | 40丁  |
| 追録(除労務編) |              | 昭和24年5月 | 358p |

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-03/tokubetu/>

詳細はホームページをご覧ください。

■ 台湾写真 53枚

- ・台北城 (5枚) 北門 (承恩門) / 南門 (麗正門) / 西門 (宝成門)  
東門 (景福 (照正) 門：城内より望む) / 西南門 (重熙門)
  - ・台北城内大稲テイ建昌街 (現在の貴徳街) ・大稲テイ ドイツ領事館
  - ・大稲テイ川岸 (淡水河) ・大稲テイヨリ淡水河ノ下流ヲ望ム
  - ・淡水税関 ・淡水河口の夕景
  - ・淡水港 ・淡水港二碇泊する帝国海軍と英国商船
  - ・淡水港ヨリ観音山ヲ眺望
  - ・台北城内 台湾守備歩兵第2連隊
  - ・台北城内 台湾守備混成第1旅団司令部
  - ・台北城内 台湾守備野戦砲兵第1中隊
  - ・台北県石錠街
  - ・台湾蕃人と女性
  - ・龍骨車での土人、水牛
  - ・台湾守備工兵第1中隊招魂祭兼記念祭
  - ・円山公園にて施行せる台湾守備工兵第1中隊招魂祭兼記念祭 (明31.6)
  - ・台北城外大稲テイ台湾守備工兵第1中隊
  - ・ドイツ領事館・建昌街・北門が一緒になった一枚
  - ・故内藤旅団長葬儀各隊堵列 (其二) ※其一はなし
  - ・十八兒社東端 露营地 (其二) ※其一はなし
- (計53枚)

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-01/formosa/>

詳細はホームページをご覧ください。

■ アン・アンダーソン コレクション Anderson, Anne.

A Collection of Children Books illustrated and told by Anne Anderson

アンダーソンは、スコットランドで生まれましたが、幼児期をアルゼンチンで過ごしました。彼女は主にアール・ヌーボワの児童書のイラストレーターとして知られていますが、エッチングやグリーティング・カードの仕事も含め非常に多作な画家でした。

彼女の絵のスタイルは、同時代に活躍をしたチャールズ・ロビンソンや、ジェシー・マリオン・キング等の絵に影響を受け、色々と比較の対象にされた様ですが、同時にお互いに良き競争相手となりました。彼女の作品は、エドワード朝期の終わり1910年頃に絶頂期を迎えます。

1912年には、同性愛者“コルボ男爵”の本の挿絵などで19世紀末に成功し、又彼女

の絵にも影響を与えた画家のアラン・ライトと結婚し、パークシャイアに居を構えました。  
Anderson, Anne. (1874-1930) 38点 And 2 Books by JESSIE Marrion KING  
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-11/anderson/>  
ホームページに各点明細、画像を掲載。

---

◆ イベント・学会情報

■ NPO法人インテリジェンス研究所：第24回諜報研究会

日時：2018年10月6日(土)

【第I部 インテリジェンス見学ツアー】

集合時間／場所 10:50にJR御茶ノ水駅御茶ノ水橋口改札前

見学場所：文化学院跡 東京ローズなどのラジオ番組制作のために参謀本部が駿河台分室として占拠した場所

解説：名倉有一(貿易アドバイザー)

山本武利(インテリジェンス研究所理事長、早稲田大学・一橋大学名誉教授)

【第II部 参謀本部戦時の多様なプロパガンダ工作】

会場：早稲田大学 早稲田キャンパス3号館405教室

司会：御代川貴久夫(インテリジェンス研究所理事、一橋大学名誉教授)

講師：

14:00-15:00 名倉有一「参謀本部の謀略放送—第8課・恒石重嗣少佐の活動」

15:10-16:10 井上祐子

(京都外国語大学非常勤講師・(公財)政治経済研究所主任研究員)

「東方社研究のこれまでとこれから—井上編著『秘蔵写真200枚でたどるアジア・太平洋戦争—東方社が写した日本と大東亜共栄圏—』の紹介を兼ねて—」

16:20-17:20 井口淳子(大阪音楽大学音楽学部教授)

「戦時上海の文化工作—上海音楽協会と原善一郎(オーケストラ・マネージャー)」

17:30-18:30 懇親会

資料代：500円

懇親会代：1,000円(希望者のみ)

お申込み方法：

資料などの準備の関係上、事前申し込み制とさせていただきます。ご参加くださる方は、お名前と第I部、第II部、懇親会それぞれへのご出欠を明記の上、

[npointelligence@gmail.com](mailto:npointelligence@gmail.com)

までご連絡ください。

◎ NPO法人インテリジェンス研究所 ホームページ <http://npointelligence.com/>

---

■ 20世紀メディア研究所：第122回研究会のご案内

日時：10月20日(土曜日)午後2時30分～5時30分

場所：早稲田大学 早稲田キャンパス3号館を予定

こちらにてご確認ください <http://www.waseda.jp/prj-m20th/>

発表者：テーマ

1) 太田奈名子

(東京大学大学院総合文化研究科博士後期課程・日本学術振興会特別研究員)

「占領期ラジオ番組と「民主化」

—『街頭録音』ガード下の娘たちの放送回を中心に—」

2) フフバートル(昭和女子大学人間文化学部現代教養学科教授)

「ケンブリッジ大学所蔵満洲国発行

モンゴル語雑誌Yeke koke tu? (大青旗)について」

3) 白山真理(一般財団法人日本カメラ財団)

「同盟通信と写真協会—内山林之助資料発見を機に—」

研究会には、どなたでもご参加頂けます。参加費は無料です。事前の申し込みも必要ありません。皆さまのご来会をお待ち申しあげております。

■ 新三木会：[第99回講演会]「人工知能（AI）研究の現状とこれから」

AI（人工知能）の進化は、産業や社会を改革する救世主となりうるのでしょうか。AIはどのようなジャンルから導入が進むのだろうか。これまでの「人間中心主義」から情報集積をベースとする技術によって人間は解放されうるのでしょうか。講師は、具体例から解説する。

【日時】 2018年10月18日(木) 13:00-

【場所】 如水会館 2F スター・ホール

【演題】 『人工知能（AI）研究の現状とこれから』

【講師】 杉山将 氏

理化学研究所革新知能統合研究センター長、東京大学大学院教授

【申込先】 [shinsanmokukai@gmail.com](mailto:shinsanmokukai@gmail.com) 会費2000円 夫人1000円 学生無料

フルネーム・卒年・所属（例：一般・紹介者名）ご明記ください

\* 一般の方でも如水会員の紹介により一般会員として登録し聴講できます

【詳細はこちら】 <http://jfn.josuikai.net/circle/shinsanmokukai/>

◆【連載】太平洋版星条旗：解説 吉田健正

[文生書院 復刻版]

STARS and STRIPES 【Pacific (Mid Pacific) Ocean Areas】 太平洋版星条旗

『スターズ・アンド・ストライプ』 1945-1946, Hawaii

豊富な写真と、米軍サイドから見た一級の戦中・戦後史資料。沖縄戦、本土決戦、原爆、ポツダム宣言受諾経過、東條自殺未遂直後の写真、天皇の写真等々を収録。詳細はこちら。 [https://www.bunsei.co.jp/original/reprint/s\\_s/](https://www.bunsei.co.jp/original/reprint/s_s/)

[19] 極東軍事裁判への準備

極東軍事裁判の準備も進んでいた。12月4日には、首席検事のジョセフ・キーナンが米司法省出身の検事たち19人とともにホノルルから東京に向かった。キーナンによれば、天皇が同法廷で裁かれるかどうかはまだ不明だという。キーナンはまた、一部の日本人は米連邦刑事法違反の罪に問われると述べた（12月5日）。日本では、マッカーサーが、近衛文麿、木戸幸一を含む9人の戦争指導者の逮捕を命じた（12月6日）。翌12月7日には、マニラの軍事法廷が、指揮下の日本軍に残虐行為を許したとして元第14方面陸軍司令官・山下奉文に死刑の判決を下した。太平洋戦争に関して有罪判決を受けた最初の人物日本人であった。マッカーサーは1月中旬、さらに110人の戦争犯罪容疑者の逮捕を命じた（1月18日）。「死の行進」を命じたとして、東京からマニラに呼び戻された本間中将の裁判は、『星条旗（中部太平洋版）』最終版の1月30日までは結審しなかった。

GHQは、12月中旬、国家神道の解体も命じた（12月17日）。政府による神道への支援や監督、軍国主義的・超国家主義的イデオロギー、教育現場での神道教育を廃止せよ、というのが骨子であった。

天皇は年頭の詔書で「私を神と考え、また、日本国民をもって他の民族に優越している民族と考え、世界を支配する運命を有するといった架空の観念に基づくものではない」と自らの神格性を否定した（12月31日）。マッカーサーはただちにこれを歓迎したが、それは、日本の社会的・経済的・政治的自由化を促進するために天皇はその地位に留まるべきだ、と彼が考えていた証であった（1月2日）。オーストラリアとニュージーランドは天皇を戦争犯罪で裁くべしだと主張したが、米国はそれに強く反対した（1月17日）。

[次回は [20] 東西冷戦の暗雲]

[PDF版は次よりご覧頂けます] [https://www.bunsei.co.jp/original/reprint/s\\_s/](https://www.bunsei.co.jp/original/reprint/s_s/)

<略歴紹介>

吉田健正（よしだけんせい） 1941年、沖縄県で生まれる。ミズーリ大学、同大学院（いずれもジャーナリズム専攻）を卒業。沖縄タイムス、AP通信社、ニューズウィーク東京支局で記者、在京カナダ大使館で広報担当官を務めたあと、桜美林大学国際学部でカナダの政治・外交、ジャーナリズム、沖縄現代史を担当。2006年4月退職。著書に『沖縄戦—米兵は何を見たか 50年後の証言』（彩流社）、『ミドルパワー・カナダの国際貢献』（同）、『カナダはなぜイラク戦争に参戦しなかった

のか』(高文研)、『「軍事植民地」沖縄—日本本土との<温度差>の正体』(同)、  
『戦争はペテンだ—バトラー将軍にみる沖縄と日米地位協定』(七つ森書館)など。

---

◆ 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い

---

～ Intelligence購読会員にご登録ください ～

会費は年間3000円です(会員資格はお振込確認から1年)。ご登録いただけますと  
以下特典をご利用いただけます。

★ 2018年4月27日刊行予定の『Intelligence』18号期分からの購読会員お申し込み  
の方は、新規特典：バックナンバーを全号一割引をご利用いただけます。是非  
ご登録ご検討ください。

【『Intelligence』18号期分 購読会員特典】

- (1) 『Intelligence』最新号(通常販売定価¥3,240)を、送料弊社負担でお送りいたします。※海外の場合は実費
- (2) 『Intelligence』バックナンバーを全号一割引でお買い上げいただけます(弊社に直接ご注文いただいた場合・私費でご購入の場合は送料無料)。
- (3) 会員専用ホームページで研究会のレジュメを閲覧いただけます。
- (4) Intelligence誌関係テーマの研究者によるブログを会員に限定で公開しております(月に一回程度の更新。タイトルは下記ご覧ください)。
- (5) 20世紀メディア研究所より、研究会の概要、新刊書など、研究の最新情報を満載したニューズレターをお送りいたします(毎月1回)
- (6) 20世紀メディア研究所主催の研究会でご発表、または『Intelligence』に論文をご投稿いただくには会員登録が必要です。

● 詳細は <https://www.bunsei.co.jp/intelligence-koudoku/mem/>

● 今までの開催研究会一覧

<https://www.bunsei.co.jp/intelligence-koudoku/mem/#kaiitiran>

購読会員特典：専用ページにて各研究会報告の発表風景閲覧、レジュメのダウンロードが可能です。

---

◆ 文生書院 【新刊情報】

---

■ 刊行物

Intelligence インテリジェンス 18号 [18.03]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/int18/>

宗教改革と大航海時代におけるキリスト教共同体 [17.09]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/oda1/>

朝日コレクション 明治・大正口絵作品集 DVD [17.03]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/kuchie/>

増補改訂 木版口絵総覧 [16.12]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/kuchiesoran/>

治安維持法検挙者の記録 [16.06]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/tianiji/>

東京モノクローム 戸田達雄・マヴォの頃 [16.05]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/mavo/>

■ 復刻版

『キネマ旬報』再建号 [18.08]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/kinemaoccup/>

大陸画刊 第一期 [18.07]

<https://www.bunsei.co.jp/original/reprint/tairikugakan/>

初期在北米日本人の記録 第四期 第八回配本 [18.06]

[https://www.bunsei.co.jp/original/zaih/ejna/?\\_sin](https://www.bunsei.co.jp/original/zaih/ejna/?_sin)

増補「私の過去帖」 [16.11]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/kakocho/>

キネマ旬報 復刻版 第28回配本 [16.06] 【昭和戦前期完結】

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/kinemacomplete/>

■ 委託品

日本学研究叢書 27号 東アジアにおける知の交流—越境・記憶・共生— [18.5]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku/#27meisai>

戦後教育史研究 31号 [18.03]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/senkyousi/>

日本学叢書 26号 漱石と〈時代〉—没後百年に読み拓く— [18.3]  
<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku/#26meisai>  
日本学叢書 25号 西川満研究 —台湾文学史の視座から— [18.3]  
<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku/#25meisai>  
『新青年』趣味 18号 特集:小栗虫太郎 [17.10]  
<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/shinnseinenn-syumi/>  
科学技術史 13号 [17.02]  
<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/kagaku/>

---

◆【古書の買い取りを致しています】

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えてください。検討後、段取り等々ご案内いたします。弊社では常時ご相談をお待ちしております。もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。

『公共図書館様・大学図書館様』  
重複で所蔵されているご蔵書について、ご整理をお考えになられているようでしたらご相談ご一報ください。

詳しくはこちら  
<https://www.bunsei.co.jp/purchase>

- 
- ・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
  - ・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
  - ・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。

---

文生書院のホームページ  
<https://www.bunsei.co.jp/>  
本郷村だより:文生書院のブログ  
<https://blog.bunsei.co.jp/>  
文生書院 Facebook  
<https://www.facebook.com/bunseishoin>  
文生書院 Twitter  
<https://twitter.com/bunseikokubo/lists/bunsei>

---

文生だより（文生書院メールマガジン）

毎月10日/25日発行

臨時増刊 第百六十七号  
2018年9月18日

- 
- ◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。
  - ◇ウイルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。

---

『幻のグラフ雑誌『大陸画刊』で戦争中の日本と中国の姿を明らかに』  
<https://readyfor.jp/projects/tairikugakan>  
【クラウド・ファウンディング ご支援お願いします】  
【ご支援期間 9月18日～10月31日】

この度は、日中戦争中に発行された幻の華字グラフ雑誌『大陸画刊』の復刻版を製作するプロジェクトを立ち上げました。当時の日本の考えや、中国・日本の民衆の姿が描かれたこの雑誌こそ、現代の日本人に読んでいただきたい資料です。

復刻『大陸画刊』第一期としまして、昭和16年12月までの日本語翻訳を終えました。しかし想定以上に翻訳費用がかかっており、昭和17年以降の翻訳費用が足りておりません。ぜひ皆さまのご支援をお願いいたします。

~~~~~ ~~~~~ ~~~~~ ~~~~~

【クラウド・ファウンディングとは...】

インターネットを用いて多くの方から、企画へのご支援を募ることです。企画へご興味をいただいた方は、専用ページからご支援いただけます。クレジットカードにより、容易にご支援が可能です（額によっては銀行振り込みも可能です）。

一定期間をもちましてご支援期間が終わり、目標金額に達しました場合、そのプロジェクトは成立し、起案者に支援金が支払われます。

支援者へは、その支援額に応じてリターンと呼ばれるお礼が送られます。逆に、目標金額に達しなかった場合にはプロジェクトは不正立となり、ご支援いただいたお金は決裁キャンセル・ご返金となります。

~~~~~ ~~~~~ ~~~~~ ~~~~~

### 【戦争中の日本と中国の姿を明らかにします】

『大陸画刊』は第二次大戦中、大陸新報東京支社内大陸画刊社（朝日新聞別働隊）により出版されたグラフ（写真）雑誌です。

内容は、占領地の中国住民へ融和的に日本を伝えることがメインになっています。戦況や政治状況と同じぐらい、当時の日本・中国の行事や、婦人、子どもたちの姿を紹介する記事が多く取り上げられ、映画やスポーツ、漫画などの記事も毎号に掲載されています。

この紙面には、当時の日本が理想としていたアジア社会が投影されています。日本が何を考え戦争に向かい、何を理想としていたか、そして何が間違いであったのかが表現されているとも言えるでしょう。

『大陸画刊』本文は中国住民に向けて中国語で書かれています。この復刻版製作を決定したとき、私たちは、当時の日本・中国の様子を知る重要な手がかりになると考え、記事本文を日本語に翻訳することにしました。

### 【昭和17年～昭和18年の全記事を日本語に翻訳します】

既に翻訳を終えた昭和15年11月から昭和16年12月までは、復刻『大陸画刊』第一期（オリジナルサイズ・オールカラー）とともに、別冊1として出版しています。

翻訳には当時の歴史的背景や文化風物に関する高度な知識が必要と判断、まず中国人の研究者にお願いすることになりました。しかし、その過程で、記事原文に中国語として明らかな文法の間違いや、不自然な表現を含んでいる事例にいくつも直面しました。

当時、日本人が日本語の記事を中国語に習熟しないまま翻訳したためと想像できません。そこで、中国語としては不完全な文章を、背景の知識で補いながら日本語に移し替えるため、翻訳陣に日本人の専門家を加えることにしました。

さらに、原文のぎこちなさから生じる日本語の違和感を解消するための編集作業が必要になり、当初想定していた以上の時間と費用がかかることが分かりました。

### 【ご支援お願い申し上げます】

今回のプロジェクトでは、昭和15年の創刊から昭和18年12月までの紙面が日本語訳として明らかになります。

これにより専門家による研究の一層の助けとなるばかりでなく、幻のグラフ雑誌『大陸画刊』によって報じられた当時の中国人・日本人の姿、戦争や国の様子を、広く一般の方々も知ることができるようになるでしょう。

ぜひプロジェクトへのご支援をよろしくお願いいたします。

株式会社 文生書院

~~~~~ ~~~~~ ~~~~~ ~~~~~

◇ 期間 : 2018年9月18日(火) ~ 2018年10月31日(水) 23:00

◇ 目標額 : 500,000円

昭和17年1月から昭和18年12月までの全記事を日本語に翻訳します。

◇ 詳細 : 以下の専用ページからご覧ください。

<https://readyfor.jp/projects/tairikugakan>

『大陸画刊』翻訳済みの記事紹介・作業進捗状況なども新着情報から
随時発信しています。

◇ ご支援：上記の専用ページからご確認いただけます。

◇ ご支援者へのお礼：

ご支援額が目標に達しました場合、以下のお礼(リターン)をお送りします。

※ 目標に達しない場合は、ご支援いただきましたお金は決裁中止・返金となり
リターンもキャンセルされます。

■ 『大陸画刊』小冊子

本冊・別冊から一部の記事／写真を抜粋。『大陸画刊』を気軽に楽しんでいただけます。B5判・ペーパーバック。

■ 『大陸画刊』別冊（日本語訳）（オリジナルの誌面は含みません）

B5判・ペーパーバック・解説(山本武利)/人名索引/事柄地名索引

別冊1：第1巻1～2号・第2巻1～12号

別冊2：第3巻1～12号 ※

別冊3：第4巻1～12号 ※※

■ 『大陸画刊』本冊（オリジナル誌面を収録、中国語）

A3判・ハードカバー製本済・オールカラー

本冊1：第1巻1～2号・第2巻1～5号

本冊2：第2巻6～12号

本冊3：第3巻1～6号 ※

本冊4：第3巻7～12号 ※

本冊5：第4巻1～6号 ※※

本冊6：第4巻7～12号 ※※

注※ = 2018年12月刊行次第お送りします。

注※※ = 2019年16月刊行次第お送りします。

~~~~~ ~~~~~ ~~~~~ ~~~~~

● 【¥3,000 ご支援いただいた方へ】

お礼のお手紙

『大陸画刊』小冊子

● 【¥5,000 ご支援いただいた方へ】

お礼のお手紙

『大陸画刊』小冊子

『大陸画刊』別冊1（2018年7月既刊）

● 【¥10,000 ご支援いただいた方へ】

お礼のお手紙

『大陸画刊』小冊子

『大陸画刊』別冊1（2018年7月既刊）

『大陸画刊』別冊2 ※

● 【¥15,000 ご支援いただいた方へ】

お礼のお手紙

『大陸画刊』小冊子

『大陸画刊』別冊1（2018年7月既刊）

『大陸画刊』別冊2 ※

『大陸画刊』別冊3 ※※

● 【¥40,000 ご支援いただいた方へ】

お礼のお手紙

『大陸画刊』小冊子

『大陸画刊』別冊1（2018年7月既刊）

『大陸画刊』本冊1：創刊号～昭和16年5月（2018年7月既刊）

● 【¥80,000 ご支援いただいた方へ】

★ 第一期 刊行分セット（税込105,840円）をお得にお届けします ★

お礼のお手紙

『大陸画刊』小冊子

『大陸画刊』別冊1（2018年7月既刊）



『大陸画刊』本冊1：創刊号～昭和16年5月（2018年7月既刊）  
『大陸画刊』本冊2：昭和16年6月～12月（2018年7月既刊）

- 【¥160,000 ご支援いただいた方へ】  
★ 第一期・第二期 刊行分セットをお得にお届けします ★

お礼のお手紙

『大陸画刊』小冊子  
『大陸画刊』別冊1（2018年7月既刊）  
『大陸画刊』別冊2 ※  
『大陸画刊』本冊1：創刊号～昭和16年5月（2018年7月既刊）  
『大陸画刊』本冊2：昭和16年6月～12月（2018年7月既刊）  
『大陸画刊』本冊3：昭和17年1月～6月 ※  
『大陸画刊』本冊4：昭和17年7月～12月 ※

- 【¥240,000 ご支援いただいた方へ】  
★ 第一期・第二期・第三期 刊行分セットをお得にお届けします ★

お礼のお手紙

『大陸画刊』小冊子  
『大陸画刊』別冊1（2018年7月既刊）  
『大陸画刊』別冊2 ※  
『大陸画刊』別冊3 ※※  
『大陸画刊』本冊1：創刊号～昭和16年5月（2018年7月既刊）  
『大陸画刊』本冊2：昭和16年6月～12月（2018年7月既刊）  
『大陸画刊』本冊3：昭和17年1月～6月 ※  
『大陸画刊』本冊4：昭和17年7月～12月 ※  
『大陸画刊』本冊5：昭和18年1月～6月 ※※  
『大陸画刊』本冊6：昭和18年7月～12月 ※※

~~~~ ~~~~~ ~~~~~ ~~~~~

■ 復刻『大陸画刊』製作スケジュールと詳細 ■

<第1期> 刊行済

『大陸画刊』第1巻1～2号・第2巻1～12号（昭和15年11月～16年12月）

本文：A3判・2冊（504ページ）・製本済・オールカラー

別冊（日本語訳・索引）：B5判（152ページ）

ISBN 978-4-89253-622-9

ホームページ

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/tairikugakan/>

<第2期> 2018年12月刊行予定

『大陸画刊』第3巻1～12号（昭和17年1～12月）

本文：A3判・2冊・製本済・オールカラー

別冊（日本語訳・索引）：B5判

<第3期> 2019年6月刊行予定

『大陸画刊』第4巻1～12号（昭和18年1～12月）

本文：A3判・2冊・製本済・オールカラー

別冊（日本語訳・索引）：B5判

【関連 予告】2018年10月1日 PDF版 公開予定【メールマガジン上でご案内します】

文生書院 古書目録「中国・満州・朝鮮・台湾・樺太・極東関係」

- ★ [1] 特選（1点）
- ★ [2～216] 支那・中国・香港（215点）
- ★ [217～411] 満州（195点）
- ★ [412～529] 朝鮮（118点）
- ★ [530～624] 台湾（95点）
- ★ [625～695] 樺太・ロシア（71点）
- ★ [696～769] 南洋（74点）
- ★ [770～1340] アジア関連：雑誌・叢書（570点）

・ 引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
・ ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。

・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。

文生書院のホームページ
<http://www.bunsei.co.jp/>
本郷村だより:文生書院のブログ
<http://blog.bunsei.co.jp/>
メルマガ【文生だより】バックナンバー・申込み
<http://www.bunsei.co.jp/ja/mmagazine.html>

文生だより (文生書院メールマガジン)

第百六十六号
2018年9月10日

毎月10日/25日発行

-
- ◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。
また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。
◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。
-

台風21号・北海道地震により被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。

◇ 目次

1. Evans Digital Collection 大西先生 × 増井先生 対談
2. 最新 刊行案内 「占領期を中心とした『キネマ旬報』後継誌【復刻】」
『キネマ旬報』再建号 キネマ旬報社 ★ 第一回配本 発売開始 ★
3. 古書ご案内
国寶建造物
Yokohama Reconstructed 1929
「ナチ」と「日本の軍事力」
4. 【文生書院 古書目録】 2018年「中国・満州・朝鮮・台湾・樺太・極東関係」
(予告:9月下旬発行)
5. イベント・学会情報
◇ 20世紀メディア研究所:第121回研究会のご案内
◇ 新三木会:第98回講演会
6. 【連載】『スターズ・アンド・ストライプ』太平洋版星条旗:解説 吉田健正
[18] 民主化政策
7. 雑誌「Intelligence」【購読会員】大募集
★ 会員『Intelligence』18号期分から新規特典:バックナンバー全号一割引
8. 【文生書院 出版目録】2017年度版
9. 文生書院【近刊情報】新刊/復刻/販売委託品・刊行予定
10. 【古書の買い取りを致しています】

～ Facebookで最新情報を発信しています。是非ご覧ください ～

<https://www.facebook.com/bunseishoin>

◆ Evans Digital Collection 大西先生 × 増井先生 対談

アメリカ研究の最重要資料、Evans Digital Collection につきまして、
国際基督教大学:大西先生と、上智大学:増井先生にご対談をいただきました。
是非ご覧ください。

【Evans Digital Collection 大西先生 × 増井先生 対談】

<https://www.bunsei.co.jp/evans-interview/>

■ 対談者

大西 直樹 (おおにし・なおき)
国際基督教大学 特任教授 アメリカ文学・アメリカ学
増井 志津代 (ますい・しつよ)
上智大学 教授 初期アメリカ文学・思想・宗教史
対談者詳細はこちらをご覧ください。

<https://www.bunsei.co.jp/evans-interview/#syoukai>

■ Evans Digital Collection に寄せられた声

遠藤泰生 (東京大学)
大塚寿郎 (上智大学)
佐久間みかよ (学習院女子大学)
<https://www.bunsei.co.jp/evans-interview/#koe>

■ Evans Digital Collection についての詳細情報はこちら
<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/de-rd/eai/>

◆ 最新 刊行案内

■ 「占領期を中心とした『キネマ旬報』後継誌【復刻】」

★ 第一回配本 発売開始 ★ 第1号～第36号 1946年3月1日～1948年6月15日 分

キネマ旬報社内の離散集合のため、戦後刊行の『キネマ旬報』の号数にカウントされていない幻の『キネマ旬報』。

ご注文・解説全文・その他各種情報はこちら
<https://www.bunsei.co.jp/original/reprint/kinemaoccup/>

【第1回 配本 2018年8月 発売開始】 ISBN 978-4-89253-626-7 ¥43,000(税別)
1～10号 1946年3月1日～1947年2月10日 計476頁
11～24号 1947年3月1日～1947年12月1日 計538頁
25～36号 1948年1月1日～1948年6月15日 計536頁

【第2回 配本 2018年9月 発売・ご予約受付中】
37～48号 1948年7月1日～1948年12月15日 計624頁
49～60号 1949年1月1日～1949年6月15日 計562頁
61～72号 1949年7月1日～1949年12月15日 計618頁
73～79号 1950年1月1日～1950年4月1日 計520頁

〔『キネマ旬報』再建号 〔解説〕谷川建司（早稲田大学）より〕

昭和21年（1946年）3月1日発行の再建第1号巻頭の「キネマ旬報再建の辞」には、5人の編輯責任者連名で、
映画文化の指標となれ！ とは既に凡ゆる映画雑誌の使命であつたが、果してそれを純粹に遂行し実践したものがあつたらうか。われわれは過去から将来へ、それを遂行し、実践しやうとする。
一、新時代の映画作品の指標
一、新時代の映画全般の報道と調査
一、新時代の映画興行確立
等々は直面せる一部にすぎぬ。われわれの遂行し、実践すべき命題はこの他に山積してゐる。
と高らかに宣言し、スタートした。用紙確保の困難などもあつたであろう、第2号は2か月後の5月1日発行となり、以後、月に2～3回刊行の旬報を名乗りながらも実際には月に1回のペースでの刊行が、翌昭和22年（1947年）の6月まで続き、昭和22年（1947年）7月1日発行の第15号以降は、正月などにはたまに月に一回のこともあつたものの、原則として毎月1日と15日の2回発行が定着した。
基本的な特徴としては、何よりもまずは戦前の『キネマ旬報』のスタイルをそのまま踏襲するということであり、邦画・洋画ともに扱うと共に、個々の作品の芸術性だけでなく、興行面や映画会社の経営面などについても目配せするという点で、今日に至る『キネマ旬報』の、映画に関わる全ての人にとってのサロンの役割が意識され、運営されていたと言えるだろう。

【以降続刊】

● 第三回配本 『アメリカ映画』
アメリカ映画研究所編集=キネマ旬報同人 1～21号 1946年11月1日～1948年10月

● 第四回配本 『映画新報』
映画新報社 1～25号 1950年8月10日～1952年3月15日

● 第五回配本・第六回配本 『映画春秋』
映画春秋社編集 = 「キネマ旬報」同人 1～34号 1946年8月1日～1950年4月10日

◆ 古書ご案内

■ 『国寶建造物』 国寶建造物刊行会編

監修：伊東 忠太／関野 貞／武田五一
編輯・解説：阪谷 良之進／服部 勝吉／澤島英太郎

- 第1期 - 3期6輯(全30冊 揃) 昭和8年6月-11年9月
サイズ：40x31cm コロタイプ図版：360枚
- 解説：31.5cm high 全30冊 (欠1冊：第1期8輯)
- 附録「国建」：B5 全30冊 (欠 No. 8, 9, 12, 13, 16, 19, 21, 26, 28, 29)

名古屋城天守及小天守、平等院鳳凰堂、三溪園臨春閣、醍醐寺塔婆、
名古屋城上洛殿、廣隆寺講堂、宇治上神社本殿、水無瀬宮茶室、台徳院靈廟、
東大寺鐘楼、東大寺開山堂、北野神社、東大寺法華堂、大寺法華堂経庫、
浄瑠璃寺本堂、浄瑠璃寺塔婆、東大寺金堂、東大寺法華堂手水屋、
東大寺法華堂北門、大徳寺龍光院、大徳寺狐蓬庵、本願寺飛雲閣及浴室、
本願寺能舞台、円城寺勸学院客殿、円城寺光浄院客殿、丸岡城天守、
江沼神社長流亭、唐招提寺金堂、唐招提寺宝蔵及経蔵、浄土寺伽藍、
本願寺黒書院及傳廊、室生寺金堂及塔婆、巖島神社（呉鎮守府御検閲済）

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-08/kokuhou/>
詳細はホームページをご覧ください。

■ Yokohama Reconstructed 1929

横浜埠頭／飛行機からの横浜市全景・復興した沿岸道路／ホテルニューグランド／
横浜記念会館（横浜メモリアルホール）／復興した弁天通り／弁天橋／
Silk Conditioning House（生糸検査所）
横浜球場から見えるビル（三井物産・横浜会館・横浜正金銀行）
横浜小学校（1873年開校）／横浜公園野外ステージ横浜商工奨励館
神奈川県庁舎／横浜同愛記念病院横浜市震災記念館／横浜商業学校
伊勢佐木町／吉田橋／山下公園／野毛山公園／保土ヶ谷ゴルフ場
三溪園／西谷浄水場／横浜駅／関東大震災後の南太田附近 （25図）

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-08/yokohama/>
詳細はホームページをご覧ください。

■ 「ナチ」と「日本の軍事力」

- 国家主義者勃興の日々ー1月30日から3月21日迄
Czech-Jochberg, Erich: Vom 30. Januar zum 21. Marz.
-Die Tage der nationalen Erhebung.-
Leipzig, Neues Deutschland, 1933. Large 4to. 32cm 152p. Original cloth.
Together two records with speech of Adolf Hitler.
- 日本の軍事力調査
Handbook on Japanese Military Forces.
Restricted. (Technical Manual TM-E 30-480).
U. S. War Department, 1 October 1944.
Washington, United States Government Printing Office,
1944. 4to. 26cm high. 401p. First Edition.
極一部分ですが三方の淵がダメージを受けております

【関連資料】

- N-1 ナチス・プロパガンダ絶対の宣伝 草森紳一 番町書房
全4巻、昭和54-57年 揃
- N-2 ファシズム期の国家と社会 東大社会科学研究所ファシズム民主主義研究会
全8冊、昭和53-55年 揃
- N-3 同胞：アメリカの反ファシズム日系新聞
藤井周而 編・田村紀雄 監修／お茶の水書房 複製版 昭和63年
- J-1 兵器考 有坂光威 編／雄山閣
全4巻 昭11～昭12
- J-2 日本兵器工業会誌 日本兵器工業会
Nos. 34-127, 昭和29-32年 欠38号分
- J-3 兵器と技術 日本兵器工業会
Nos. 82-383号, 昭和31-54年 欠13冊
- J-4 蘇聯邦国力綜合調査第一次中間報告 外務省
Nos. 1-31輯, 昭和12年 揃
- J-5 SIPRI年鑑 世界の軍備と軍縮（世界軍縮年鑑）東海大学出版会

Years 1985-1995 欠1990-1994

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-11/nsdap/>
詳細はホームページをご覧ください。

◆【文生書院 古書目録】 2018年「中国・満州・朝鮮・台湾・樺太・極東関係」
(予告:9月下旬発行)

古書目録2018年版が9月下旬発行されます。今回の特集は「中国・満州・朝鮮・台湾・樺太・極東関係」で、全104ページとなります。ご期待ください。

- ★ [1] 特選 (1点)
- ★ [2~216] 支那・中国・香港 (215点)
- ★ [217~411] 満州 (195点)
- ★ [412~529] 朝鮮 (118点)
- ★ [530~624] 台湾 (95点)
- ★ [625~695] 樺太・ロシア (71点)
- ★ [696~769] 南洋 (74点)
- ★ [770~1340] アジア関連:雑誌・叢書 (570点)

~~~~~

2017年版「明治・大正・昭和 日本の戦争」PDF版は引き続き以下よりダウンロード可能です。是非あわせてご覧ください。

<https://www.bunsei.co.jp/recomend/moku201711/>

- ★ [1] 特選『海軍航空隊少佐のアルバム』
- ★ [2-124] 明治の戦争: 西南戦争・日清戦争・日露戦争/他
- ★ [124-144] 大正の戦争: シベリア出兵/他
- ★ [145-254] 昭和の戦争: 満州事変・支那事変・大東亜戦争/他 紙芝居
- ★ [255-322] 昭和の戦争: グラフ誌

---

◆ イベント・学会情報

---

■ 20世紀メディア研究所: 第121回研究会のご案内

日時 : 9月22日(土曜日) 午後2時30分~5時30分  
場所 : 早稲田大学 早稲田キャンパス 7号館203教室  
発表者 : テーマ

- ・仁井田千絵(早稲田大学非常勤講師・招聘研究員)  
「メディアの音響空間をめぐるローカル/ナショナルの様相  
—戦前の映画とラジオの関係から—」
- ・賀茂道子(名城大学非常勤講師)  
「資料紹介: 占領期ラジオ番組「真相はこうだ」第1回、第2回」
- ・大原祐治(千葉大学文学部)  
「占領期における地方雑誌と文学者—群馬県の事例を中心に—」

研究会には、どなたでもご参加頂けます。参加費は無料です。事前の申し込みも必要ありません。皆さまのご来会をお待ち申しあげております。

© 20世紀メディア研究所 ホームページ <http://www.waseda.jp/prj-m20th/>

---

■ 新三木会: [第98回講演会]「明治維新から150年、官軍と賊軍について」

講師は、学生、官僚時代を通していつも歴史研究に携わってきたが、後に現代史家として活躍。南京事件の被害者数は4万人、慰安婦の強制連行や濟州島での慰安婦狩りはなかった等を実証。明治維新150年、「官軍と賊軍」問題は後に至るまで尾を引いた経緯を語る。

- 【日時】 2018年9月20日(木) 13:00-
- 【場所】 如水会館 2F スター・ホール
- 【演題】 『明治維新から150年、官軍と賊軍について』
- 【講師】 秦郁彦 氏 現代史研究家

【申込先】 shinsanmokukai@gmail.com 会費2000円 夫人1000円 学生無料  
フルネーム・卒年・所属（例：一般・紹介者名）ご明記ください  
\* 一般の方でも如水会員の紹介により一般会員として登録し聴講できます  
【詳細はこちら】 <http://jfn.josuikai.net/circle/shinsanmokukai/>

---

◆【連載】太平洋版星条旗：解説 吉田健正

[文生書院 復刻版]  
STARS and STRIPES 【Pacific (Mid Pacific) Ocean Areas】 太平洋版星条旗  
『スターズ・アンド・ストライプ』 1945-1946, Hawaii

豊富な写真と、米軍サイドから見た一級の戦中・戦後史資料。沖縄戦、本土決戦、原爆、ポツダム宣言受諾経過、東條自殺未遂直後の写真、天皇の写真等々を収録。詳細はこちら。 [https://www.bunsei.co.jp/original/reprint/s\\_s/](https://www.bunsei.co.jp/original/reprint/s_s/)

[18] 民主化政策

GHQは9月21日に本や新聞などに関する「新聞発行綱領（いわゆるプレス・コード）」を発令し、「報道は絶対に真実に即すること」としながら、GHQ批判、連合国に関する「虚偽的または破壊的批評」、原爆関連の記事を禁じた。コードについて、『星条旗』は、「公安を害する」記事の掲載を禁じた、と2、3センチほどで報じただけだった。

10月4日、マッカーサーは、日本政府に言論・信教・集会に対するあらゆる制限を撤廃、未だに活動している思想警察（注・特別高等警察＝特高）を廃止、10月10日までにすべての政治犯を釈放するよう命じる「革命的マグナカルタ」を公布した。同時に、政治犯釈放に反対し、天皇制に反対する者を治安維持法違反として逮捕すると述べていた山崎内務大臣の罷免を要求した。

同紙は、すでに9月25日、最後の8面にわずか13センチの記事だったが、マッカーサーが、「一億総懺悔」や「国体維持」をとらえて総辞職に追い込まれた東久邇宮稔彦内閣に代わって組閣した幣原喜重郎首相に会って、これらの改革を命令したと報じていた。幣原内閣が婦人に参政権を与え、投票年齢を25歳から20歳に引き下げる法案の議会提出を承認したとして、「政府は国民の主人ではなく奉仕者であるべし」というマッカーサー指令を実行する最初の措置をとった、というのも同じように短く報じただけだった（10月15日）。同記事は、近衛文麿が現憲法（注・明治憲法）下の天皇の地位を変えなく議会の権限を強める憲法改定案を天皇に提出したことも伝えた。軍国主義者に対する公職追放令によって、幣原内閣の閣僚3人が辞職を迫られることになったほか、元首相の鈴木貫太郎や東久邇成彦が公職に就けなくなった（1月4日）。

マッカーサーは10月末、統合参謀本部の指令を受けて、日本に、すべての外国との国交を断絶し、全世界にあるすべての外交用資産（注・大使館、公使館、外交官宿舎など）と外交文書を連合軍に引き渡し、中立国からその外交・領事団を引き揚げるよう命じた（10月25日）。

また日本政府は、GHQの産業民主化政策に基づき、三井、三菱、安田という「日本の軍部を支えた」財閥の解体を決定した（11月6日）。

[次回は [19] 極東軍事裁判への準備]

[PDF版は次よりご覧頂けます] [https://www.bunsei.co.jp/original/reprint/s\\_s/](https://www.bunsei.co.jp/original/reprint/s_s/)

<略歴紹介>

吉田健正（よしだけんせい） 1941年、沖縄県で生まれる。ミズーリ大学、同大学院（いずれもジャーナリズム専攻）を卒業。沖縄タイムス、AP通信社、ニューズウィーク東京支局で記者、在京カナダ大使館で広報担当官を務めたあと、桜美林大学国際学部でカナダの政治・外交、ジャーナリズム、沖縄現代史を担当。2006年4月退職。著書に『沖縄戦—米兵は何を見たか 50年後の証言』（彩流社）、『ミドルパワー・カナダの国際貢献』（同）、『カナダはなぜイラク戦争に参戦しなかったのか』（高文研）、『「軍事植民地」沖縄—日本本土との〈温度差〉の正体』（同）、『戦争はペテンだ—バトラー将軍にみる沖縄と日米地位協定』（七つ森書館）など。

---

◆ 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い

～ Intelligence購読会員にご登録ください～

会費は年間3000円です（会員資格はお振込確認から1年）。ご登録いただけますと以下特典をご利用いただけます。

★ 2018年4月27日刊行予定の『Intelligence』18号期分からの購読会員お申し込みの方は、新規特典：バックナンバーを全号一割引 をご利用いただけます。是非ご登録ご検討ください。

#### 【『Intelligence』18号期分 購読会員特典】

- (1) 『Intelligence』最新号（通常販売定価¥3,240）を、送料弊社負担でお送りいたします。※海外の場合は実費
- (2) 『Intelligence』バックナンバーを全号一割引でお買い上げいただけます（弊社に直接ご注文いただいた場合・私費でご購入の場合は送料無料）。
- (3) 会員専用ホームページで研究会のレジュメを閲覧いただけます。
- (4) Intelligence誌関係テーマの研究者によるブログを会員に限定で公開しております（月に一回程度の更新。タイトルは下記ご覧ください）。
- (5) 20世紀メディア研究所より、研究会の概要、新刊書など、研究の最新情報を満載したニューズレターをお送りいたします（毎月1回）
- (6) 20世紀メディア研究所主催の研究会でご発表、または『Intelligence』に論文をご投稿いただくには会員登録が必要です。

● 詳細は <https://www.bunsei.co.jp/intelligence-koudoku/mem/>

● 今までの開催研究会一覧  
<https://www.bunsei.co.jp/intelligence-koudoku/mem/#kaiitiran>  
購読会員特典：専用ページにて各研究会報告の発表風景閲覧、レジュメのダウンロードが可能です。

---

#### ◆【文生書院 出版目録】2017年度版

過去から最新のものまで、文生書院が刊行した出版物、全104タイトルについて書誌情報（シリーズ物は個別タイトルも）・書影・価格・解説を掲載した小冊子です。是非ご一読ください。

PDF版：以下よりダウンロードいただけます  
<https://www.bunsei.co.jp/recommend/pubmoku2017/>

- ★ 法律 21タイトル
- ★ 外地・移民 16タイトル
- ★ 日露戦争 13タイトル
- ★ 建築 4タイトル
- ★ 美術・映画 13タイトル
- ★ 産業・経済 8タイトル
- ★ 都市・社会・教育 18タイトル
- ★ 思想・歴史 6タイトル
- ★ 占領期 5タイトル

---

#### ◆ 文生書院 【新刊情報】

##### ■ 刊行物

Intelligence インテリジェンス 18号 [18.03]  
<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/int18/>  
宗教改革と大航海時代におけるキリスト教共同体 [17.09]  
<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/oda1/>  
朝日コレクション 明治・大正口絵作品集 DVD [17.03]  
<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/kuchie/>  
増補改訂 木版口絵総覧 [16.12]  
<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/kuchiesoran/>  
治安維持法検挙者の記録 [16.06]  
<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/tianiji/>  
東京モノクローム 戸田達雄・マヴォの頃 [16.05]  
<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/mavo/>

##### ■ 復刻版

『キネマ旬報』再建号 [18.08]  
<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/kinemaoccup/>  
大陸画刊 第一期 [18.07]  
<https://www.bunsei.co.jp/original/reprint/tairikugakan/>  
初期在北米日本人の記録 第四期 第八回配本 [18.06]  
[https://www.bunsei.co.jp/original/zaih/ejna/?\\_sin](https://www.bunsei.co.jp/original/zaih/ejna/?_sin)

増補「私の過去帖」〔16.11〕

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/kakocho/>  
キネマ旬報 復刻版 第28回配本〔16.06〕【昭和戦前期完結】

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/kinemacomplete/>

■ 委託品

日本学研究叢書 27号 東アジアにおける知の交流—越境・記憶・共生—〔18.5〕

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku/#27meisai>

戦後教育史研究 31号〔18.03〕

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/senkyouusi/>

日本学研究叢書 26号 漱石と〈時代〉—没後百年に読み拓く—〔18.3〕

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku/#26meisai>

日本学研究叢書 25号 西川満研究—台湾文学史の視座から—〔18.3〕

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku/#25meisai>

『新青年』趣味 18号 特集:小栗虫太郎〔17.10〕

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/shinnseinenn-syumi/>

科学技術史 13号〔17.02〕

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/kagaku/>

---

◆【古書の買い取りを致しています】

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えてください。検討後、段取り等々ご案内いたします。弊社では常時ご相談をお待ちしております。

もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。

『公共図書館様・大学図書館様』

重複で所蔵されているご蔵書について、ご整理をお考えになられているようでしたらご相談ご一報ください。

詳しくはこちら

<https://www.bunsei.co.jp/purchase>

---

・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。

・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。

・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。

---

文生書院のホームページ

<https://www.bunsei.co.jp/>

本郷村だより:文生書院のブログ

<https://blog.bunsei.co.jp/>

文生書院 Facebook

<https://www.facebook.com/bunseishoin>

文生書院 Twitter

<https://twitter.com/bunseikokubo/lists/bunsei>

---

文生だより（文生書院メールマガジン）

毎月10日/25日発行

第百六十五号  
2018年8月27日

---

◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。

また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。

◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。

---

◇ 目次

1. 古書ご案内

海軍省参考用諸表（帝国艦艇一覧表／他）

佐賀県近世史料

自由平等『経緯』

ドイツ教育社会学学位論文集コレクション



2. イベント・学会情報
  - ◇ しょうけい館：春の企画展  
「みくにの華」から「日傷月刊」まで ～傷痍軍人会の紆余曲折～
  - ◇ 神奈川大学非文字資料研究センター  
主催講座＜戦時下紙芝居の諸相＞開講のお知らせ
3. 【連載】『スターズ・アンド・ストライプ』太平洋版星条旗：解説 吉田健正  
[17] 天皇、マッカーサーを訪問
4. 雑誌「Intelligence」【購読会員】大募集
  - ★ 会員『Intelligence』18号期分から新規特典：バックナンバー全号一割引
  - ★ ～購読会員専用ブログ更新～ 第26回  
村山龍：検閲官・佐伯郁郎旧蔵資料との邂逅
5. 【文生書院 古書目録】2017年「明治・大正・昭和 日本の戦争」
6. 【文生書院 出版目録】2017年度版
7. 文生書院 【近刊情報】新刊／復刻／販売委託品・刊行予定
8. 【古書の買い取りを致しています】

～ Facebookで最新情報を発信しています。是非ご覧ください～  
<https://www.facebook.com/bunseishoin>

### ◆ 古書ご案内

#### ■ 海軍省参考用諸表（帝国艦艇一覧表／他）

大正5年10月調整

- 1 秘 帝国艦艇一覧表 軍艦ノ部
- 2 秘 帝国艦艇一覧表 駆逐艦水雷艇ノ部
- 3 軍艦年齢一覧
- 4 艦齡別列国艦艇集数比較表
- 5 列国弩級艦一覧表
- 6 列国海軍充実計画一覧表
- 7 列国軍事費一覧表
- 8 列国艦艇製造費累年支出一覧表
- 9 列国海軍燃料費比較表
- 10 交戦各国艦艇喪失隻数一覧表
- 11 交戦各国被害商船一覧表
- 12 中立国被害商船一覧表

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-03/kaigun/>

詳細はホームページをご覧ください。

#### ■ 佐賀県近世史料

佐賀県立図書館 編/発行 通巻：1-19冊

佐賀本藩編： 1編1-11巻、平成5-23年

支藩編： 2編1-2巻

対外交渉編： 5編1巻

思想・文化編： 8編1-3巻

文学編： 9編1巻

宗教編： 10編1巻

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/saga/>

詳細はホームページをご覧ください。

#### 【関連】

北海道より沖縄まで、全国の自治体史(県史、郡史、市史、町史、村史、郷土史)を集めて一覧に致しました！是非ご覧ください。

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/kyoudo-2/>

#### ■ 自由平等『経綸』

自由平等経綸社 発行

主筆：中江篤介(兆民)、犬養、板垣、大井の他に鷗外、美妙の一文有り

Nos. 1-30, 明治24年3月-25年7月(但し終刊号はNo. 31の模様)

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-10/jiyuu/>

詳細はホームページをご覧ください。

#### ■ ドイツ教育社会学学位論文集コレクション

248 Dissertation (1912-1980) von 52 universitaten und hochschulen.

Freie Universitat Berlin, Gesamthochschule Bamberg,

Gesamthochschule Duisburg, Hochschule Ruhr in Dortmund,

Padagogische Hochschule Rheinland,  
Padagogische Hochschule Ruhr in Dortmund, Padagogischer Hochschule Belin,  
Padagogischer Hochschule Niedersachsen, Technische Hochschule Aachen,  
Technische Hochschule Darmstadt, Technische Universität Berlin,  
Technische Hochschule Darmstadt, Universität Augsburg, Universität Basel,  
Universität Bern, Universität Bielefeld, Universität Braunschweig,  
Universität Bremen, Universität Dusseldorf, Universität Erlangen-Nürnberg,  
Universität Freiburg, Universität Freiburg in der Schweiz,  
Universität Giessen, Universität Hamburg, Universität Hannover,  
Universität Heidelberg, Universität Hohenheim, Universität Jena,  
Universität Kaiserslautern, Universität Konstanz, Universität Mannheim,  
Universität Marburg, Universität München, Universität Münster,  
Universität Oldenburg, Universität Regensburg, Universität Stuttgart,  
Universität Trier, Universität Tübingen, Universität Würzburg,  
Universität zu Bonn, Universität zu Braunschweig,  
Universität zu Frankfurt/M, Universität zu Freiburg im Breisgau,  
Universität zu Göttingen, Universität zu Kiel, Universität zu Köln,  
Universität zu Mainz, Universität zu Marburg, Universität zu Münster,  
Universität zu Saarland, Universität Zürich  
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-11/germanedu/>  
詳細はホームページをご覧ください。

---

#### ◆ イベント・学会情報

---

##### ■ しょうけい館：夏の企画展 「みくにの華」から「日傷月刊」まで ～傷痍軍人会の紆余曲折～

「みくにの華」は昭和11年（昭和13年財団化）に結成された大日本傷痍軍人会（以下「大日傷」という）の広報紙（昭和12年～）として発行され、軍人援護の中心的な役割を果たしてきました。表紙に格言「貧は人を賢くし、苦は人を強くす」（勝海舟）と記され、誇りを持って社会に貢献するよう戒めています。日中戦争以降、戦火が拡大するとともに戦傷病者が増加するにつれて、「傷痍軍人になったら」をシリーズ化して、退院（除隊）後の生活指導等、戦傷病者の救済に尽力していますが、印刷物としては昭和19年頃までしか確認できません。

戦後、占領下では陸軍・海軍・軍事保護院の解散と同時に、それまでの援助が中止され、街頭募金をする者も現れるなど戦傷病者の不遇な時代を迎えます。占領政策が終了して以降、新たな流れが出てきました。昭和27年11月、日本傷痍軍人会（以下「日傷」という）の発足です。

「日傷月刊」は、昭和27年（昭和30年財団化）に結成された日傷の広報紙として昭和28年に発行されました。「傷痍軍人は身体の障害を克服し精神を練磨し以て世人の儀表（模範）たること」を要綱の第一に掲げています。同会は、社会貢献を行ない「世人の儀表」となるような活動を心がけていました。

戦中・戦後の違いはありますが、「みくにの華」と「日傷月刊」に共通するのは、戦傷病者としての団結でした。戦中・戦後の傷痍軍人会を対比することにより、先の大戦以降、第二、第三の戦傷病者を生まずに平和な日々を送ることができた中で日傷の60年間（昭和28年～平成25年解散）を振り返ります。

【会期】平成30年7月18日（水）～9月9日（日）

【会場】しょうけい館1階

【入場料】無料

【開館時間】10:00～17:30（入館は17:00まで）

【休館日】毎週月曜（祝日または振替休日の場合はその翌日）

【関連イベント】証言映像上映

日 時：会期中毎日 10:00～17:00

場 所：しょうけい館1階 証言映像シアター

その他：鑑賞自由・無料

【詳細はこちら】<http://www.shokeikan.go.jp/kikaku/kikaku.html>

---

##### ■ 神奈川大学非文字資料研究センター 主催講座＜戦時下紙芝居の諸相＞開講のお知らせ

###### 【内容】

私たちはこれまで4年ほどにわたり、神奈川大学非文字資料研究センターの共同研究「戦時下日本の大衆メディア」と題して、戦時下紙芝居の調査・研究を行ってき

た。これは非文字資料研究センターが所蔵する241点の作品を基礎にしたものであり、本年2月には、その中間報告『国策紙芝居からみる日本の戦争』（勉誠出版）が刊行された。それは全241点の作品の解題をカラーで紹介し、論稿編・資料編で構成されている。これはこのテーマに関するはじめての紹介・分析であるといえよう。

本講座では、こうした共同研究の一端を、紙芝居の「名作」とはなにか、紙芝居作家の思想、そのプロパガンダの特徴、紙芝居の登場人物、さらには台湾を中心とする植民地紙芝居の実態など、多角的な切り口で論じていただく予定である。それらの解析を通して、戦時下日本という時代、そのなかを生きた人びとの生活と意識などをあらためて生きいきと捉えなおす機会になるだろう。

【講座日程】15：00～16：30 全6回

- 第1回 10/13（土） 担当講師：安田常雄  
テーマ：総論・戦時下紙芝居とは何かーその問題群
- 第2回 10/20（土） 担当講師：森山優  
テーマ：紙芝居にみる「国策」宣伝と防諜
- 第3回 10/27（土） 担当講師：大串潤児  
テーマ：戦時下（国策）紙芝居の「名作」とは何だろうか？
- 第4回 11/10（土） 担当講師：新垣夢乃  
テーマ：植民地台湾で紙芝居はどう演じられ、どう見られていたのか
- 第5回 11/17（土） 担当講師：鈴木一史  
テーマ：戦争を描けなかった紙芝居
- 第6回 11/24（土） 担当講師：原田広  
テーマ：戦時下紙芝居の登場人物

詳細はKUポートスクエアのページをご確認ください。

<http://www.ku-portsquare.jp/site/course/detail/2413/>

『国策紙芝居からみる日本の戦争』（非文字資料研究叢書）の刊行について

<http://himoji.kanagawa-u.ac.jp/news/index.html#p-670>

戦意高揚紙芝居コレクションについて

<http://himoji.kanagawa-u.ac.jp/collection/index.html>

---

◆【連載】太平洋版星条旗：解説 吉田健正

[文生書院 復刻版]

STARS and STRIPES 【Pacific (Mid Pacific) Ocean Areas】 太平洋版星条旗  
『スターズ・アンド・ストライプ』 1945-1946, Hawaii

豊富な写真と、米軍サイドから見た一級の戦中・戦後史資料。沖縄戦、本土決戦、原爆、ポツダム宣言受諾経過、東條自殺未遂直後の写真、天皇の写真等々を収録。詳細はこちら。 [https://www.bunsei.co.jp/original/reprint/s\\_s/](https://www.bunsei.co.jp/original/reprint/s_s/)

[17] 天皇、マッカーサーを訪問

天皇の写真や処遇に関する記事もある。白馬に乗った軍服姿の天皇の写真はそれまでも掲載されていたが、9月6日の1面には軍服を着て、左手に銃剣、右手に帽子をもった天皇が侍従らしき人の挨拶を受けてややうつむき加減で歩く姿が写っている（降伏直前に撮影されたという）。9日18日には、ジョージア州選出のリチャード・ラッセル上院議員（民主党）が、日本の降伏条件に不満を表明し、天皇を戦争犯罪者として逮捕するよう求めた。天皇は退位して、その座を9歳の皇太子に譲るのではないかという記事もある（9月21日）。天皇は『ニューヨーク・タイムズ』のクラックギーン特派員とUP通信社のペイリー社長とのインタビューで、彼自身は戦争に反対したのだが、東條が勅語を悪用して真珠湾を攻撃した、と述べた（9月25日）。

なお、『星条旗』には、状況に応じて仮面を使い分ける日本人を描いた時評漫画（9月6日）や、おむつをかけた幼児（「枷を外された民主的な日本人」）が「古い日本」と書かれた人に指を向けて「立ち去れ」と叫んでいる漫画を載せた（10月19日）。人物はいずれも烏帽子を被っている。

9月27日の1面トップ記事は、「ヒロヒト、前例のない訪問でマッカーサーにお辞儀」と題して、すでに予告されていた米国大使館での天皇のマッカーサー訪問を伝えた。35分間の会談の内容は公表されなかったが、話題の中心は占領問題だっただろうと推測された。両手を腰に当てたマッカーサーと、彼の肩の高さの天皇が並んで立っている、そのときの写真は、29日の1面に掲載された。日本の内務省が天皇訪問の記事や写真を発禁しようとしたことを受けて、マッカーサーは、新聞・ラジ

オに対するあらゆる検閲や管理を止めるよう、日本政府に命じた（9月29日）。

一方で、GHQは9月中旬、占領軍に批判的な記事や社説を禁じていた（9月16日）。原爆投下は国際法違反だと社説で米国を非難した『朝日新聞』には、2日間の発行停止を命じた（9月18日）。（その一方で、『星条旗』は原爆投下後の広島を訪れた記者のレポート（9月12日）や、投下時に広島にいたイエズス会牧師の目撃談（9月21日）や焼けたられた多くの被爆者を見たという広島在住ロシア人女性の目撃談（11月1日）を掲載した）。

[次回は [18] 民主化政策]

[PDF版は次よりご覧頂けます] [https://www.bunsei.co.jp/original/reprint/s\\_s/](https://www.bunsei.co.jp/original/reprint/s_s/)

<略歴紹介>

吉田健正（よしだけんせい） 1941年、沖縄県で生まれる。ミズーリ大学、同大学院（いずれもジャーナリズム専攻）を卒業。沖縄タイムス、AP通信社、ニューズウィーク東京支局で記者、在京カナダ大使館で広報担当官を務めたあと、桜美林大学国際学部でカナダの政治・外交、ジャーナリズム、沖縄現代史を担当。2006年4月退職。著書に『沖縄戦—米兵は何を見たか 50年後の証言』（彩流社）、『ミドルパワー・カナダの国際貢献』（同）、『カナダはなぜイラク戦争に参戦しなかったのか』（高文研）、『「軍事植民地」沖縄—日本本土との〈温度差〉の正体』（同）、『戦争はペテンだ—バトラー将軍にみる沖縄と日米地位協定』（七つ森書館）など。

---

◆ 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い

---

～ Intelligence購読会員にご登録ください ～

会費は年間3000円です（会員資格はお振込確認から1年）。ご登録いただけますと以下特典をご利用いただけます。

★ 2018年4月27日刊行予定の『Intelligence』18号期分からの購読会員お申し込みの方は、新規特典：バックナンバーを全号一割引をご利用いただけます。是非ご登録ご検討ください。

【『Intelligence』18号期分 購読会員特典】

- (1) 『Intelligence』最新号（通常販売定価¥3,240）を、送料弊社負担でお送りいたします。※海外の場合は実費
- (2) 『Intelligence』バックナンバーを全号一割引でお買い上げいただけます（弊社に直接ご注文いただいた場合・私費でご購入の場合は送料無料）。
- (3) 会員専用ホームページで研究会のレジュメを閲覧いただけます。
- (4) Intelligence誌関係テーマの研究者によるブログを会員に限定で公開しております（月に一回程度の更新。タイトルは下記ご覧ください）。
- (5) 20世紀メディア研究所より、研究会の概要、新刊書など、研究の最新情報を満載したニューズレターをお送りいたします（毎月1回）
- (6) 20世紀メディア研究所主催の研究会でご発表、または『Intelligence』に論文をご投稿いただくには会員登録が必要です。

● 詳細は <https://www.bunsei.co.jp/intelligence-koudoku/mem/>

~~~~~

【Intelligence購読会員専用ブログページ・8/21更新されました】

第26回 村山龍：検閲官・佐伯郁郎旧蔵資料との邂逅

- 第一回 川崎賢子：「太平洋戦争とドナルド・キーン」展を見て
- 第二回 土屋礼子：昭南中央放送局に関する一資料について
- 第三回 小林聡明：巨済島捕虜収容所シンポジウムに参加して
- 第四回 山本武利：シベリア墓地再訪
- 第五回 鈴木貴宇：ベルリンにて、戦後70年を考える
- 第六回 吉田則昭：『緒方竹虎とCIA』とその後。テーマの広がり、研究動向から
- 第七回 加藤哲郎：ゾルゲ事件被告ヴェリッチ家のオーストラリア
- 第八回 白山眞理：「原子力平和利用博覧会」と『スーホの白い馬』
- 第九回 白土康代：別府市立図書館にあった検閲済みスタンプの押された紙芝居
- 第十回 井上祐子：文化社と『東京復興写真集1945～46』
- 第十一回 清水あつし：「初期帝大新聞の研究」1 1920年代の編集部について

- 第12回 清水あつし： 2 『帝大新聞』OBの情報局次長・久富達夫について
 第13回 巽由佳子：プランゲ文庫におけるデジタルアクセスの進展と
 サービスシステムの向上：2014-2016
 第14回 吉本秀子：プロパガンダが生み出す「被害者→敵→生け贄のサイクル」
 第15回 赤見友子：大衆政治における、メディア、大衆、専門家
 第16回 松岡昌和：シンガポールにおける戦争展示の名称に関する論争
 第17回 阪本博志：『朝日新聞』「ひととき」欄から生まれた
 女中サークル「希交会」の機関誌『あさつゆ』の復刻
 第18回 梅村卓：沙飛と日本人
 第19回 松田さおり：ドイツで見た「日本文化」の祭典
 第20回 宜野座菜央見：『支那の夜』：「3つの結末」という伝説
 第21回 小林昌樹：出版検閲作業のフローチャートから判ること
 第22回 谷合佳代子：社会労働運動のアーカイブズ エル・ライブラリーの資料紹介
 第23回 羽生浩一：西郷隆盛と金大中、英雄たちの「敬天愛人」
 第24回 芝田正夫：イギリスにおける「知識への課税」（スタンプ税）廃止の背景
 第25回 王楽：東アジアを越境する資料群—アメリカにおける満洲国関連資料

● 今までの開催研究会一覧

<https://www.bunsei.co.jp/intelligence-koudoku/mem/#kaiitiran>
 購読会員特典：専用ページにて各研究会報告の発表風景閲覧、レジュメの
 ダウンロードが可能です。

◆ 【文生書院 古書目録】2017年「明治・大正・昭和 日本の戦争」

2017年11月、古書目録『明治・大正・昭和 日本の戦争』をお送りします。戦争を
 テーマに、西南戦争から太平洋戦争まで、錦絵から写真、グラフ誌、紙芝居、千人
 針、等々、書籍にこだわらず、戦争に関わる様々なものを集めて時系列にまとめま
 した。全点写真入りのオールカラーの目録と致しました。

ご質問、ご希望がございましたら、遠慮なくお申し付けください。ご用命をお待ち
 しております。

PDF版：以下よりダウンロードいただけます
<https://www.bunsei.co.jp/recomend/moku201711/>

- ★ [1] 特選『海軍航空隊少佐のアルバム』
- ★ [2-124] 明治の戦争：西南戦争・日清戦争・日露戦争／他
- ★ [124-144] 大正の戦争：シベリア出兵／他
- ★ [145-254] 昭和の戦争：満州事変・支那事変・大東亜戦争／他 紙芝居
- ★ [255-322] 昭和の戦争：グラフ誌

◆ 【文生書院 出版目録】2017年度版

過去から最新ののものまで、文生書院が刊行した出版物、全104タイトルについて
 書誌情報（シリーズ物は個別タイトルも）・書影・価格・解説を掲載した小冊子
 です。是非ご一読ください。

PDF版：以下よりダウンロードいただけます
<https://www.bunsei.co.jp/recomend/pubmoku2017/>

- ★ 法律 21タイトル
- ★ 建築 4タイトル
- ★ 都市・社会・教育 18タイトル
- ★ 占領期 5タイトル
- ★ 外地・移民 16タイトル
- ★ 美術・映画 13タイトル
- ★ 思想・歴史 6タイトル
- ★ 日露戦争 13タイトル
- ★ 産業・経済 8タイトル

◆ 文生書院 【新刊情報】

■ 刊行物

- Intelligence インテリジェンス 18号 [18.03]
<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/int18/>
 宗教改革と大航海時代におけるキリスト教共同体 [17.09]
<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/oda1/>
 朝日コレクション 明治・大正口絵作品集 DVD [17.03]
<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/kuchie/>

増補改訂 木版口絵総覧 [16.12]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/kuchiesoran/>

治安維持法検挙者の記録 [16.06]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/tianiji/>

東京モノクローム 戸田達雄・マヴォの頃 [16.05]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/mavo/>

■ 復刻版

大陸画刊 第一期 [18.07]

<https://www.bunsei.co.jp/original/reprint/tairikugakan/>

初期在北米日本人の記録 第四期 第八回配本 [18.06]

https://www.bunsei.co.jp/original/zaih/ejna/?_sin

増補「私の過去帖」 [16.11]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/kakocho/>

キネマ旬報 復刻版 第28回配本 [16.06] 【昭和戦前期完結】

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/kinemacomplete/>

■ 委託品

日本学研究叢書 27号 東アジアにおける知の交流—越境・記憶・共生— [18.5]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku/#27meisai>

戦後教育史研究 31号 [18.03]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/senkyoushi/>

日本学研究叢書 26号 漱石と〈時代〉—没後百年に読み拓く— [18.3]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku/#26meisai>

日本学研究叢書 25号 西川満研究 —台湾文学史の視座から— [18.3]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku/#25meisai>

『新青年』趣味 18号 特集:小栗虫太郎 [17.10]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/shinnseinenn-syumi/>

科学技術史 13号 [17.02]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/kagaku/>

◆【古書の買い取りを致しています】

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えてください。検討後、段取り等々ご案内いたします。弊社では常時ご相談をお待ちしております。

もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。

『公共図書館様・大学図書館様』

重複で所蔵されているご蔵書について、ご整理をお考えになられているようでしたらご相談ご一報ください。

詳しくはこちら

<https://www.bunsei.co.jp/purchase>

-
- ・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
 - ・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
 - ・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。

文生書院のホームページ

<https://www.bunsei.co.jp/>

本郷村だより:文生書院のブログ

<https://blog.bunsei.co.jp/>

文生書院 Facebook

<https://www.facebook.com/bunseishoin>

文生書院 Twitter

<https://twitter.com/bunseikokubo/lists/bunsei>

文生だより (文生書院メールマガジン)

毎月10日/25日発行

第百六十四号
2018年8月10日

- ◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。
また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。
◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。

◇ 目次

1. 古書ご案内

『治安維持法』を中心とした思想統制関連資料

ガトウ：Gateaux 日本洋菓子協会

食品界：食品衛生の手帖 日本食品協会

4 Important books on Japan & China

2. イベント・学会情報

◇ 新三木会：第97回講演会

「戦場と兵士—アジア・太平洋戦争期の日本軍」吉田裕氏

3. 【連載】『スターズ・アンド・ストライプ』太平洋版星条旗：解説 吉田健正
[16] 「甘い」占領政策への批判とマッカーサーの反論

4. Wanfang Data ダウンロード・サービス（中国電子資料）★モニター募集★

5. 雑誌「Intelligence」【購読会員】大募集

★ 会員『Intelligence』18号期分から新規特典：バックナンバー全号一割引

6. 【文生書院 古書目録】2017年「明治・大正・昭和 日本の戦争」

7. 【文生書院 出版目録】2017年度版

8. 文生書院 【近刊情報】新刊／復刻／販売委託品・刊行予定

9. 【古書の買い取りを致しています】

～ Facebookで最新情報を発信しています。是非ご覧ください ～

<https://www.facebook.com/bunseishoin>

◆ 古書ご案内

■ 『治安維持法』を中心とした思想統制関連資料

治安維持法の資料は極秘又は厳秘で出版され、その存在も知らされなかったものですが、幸いにも紙に書かれていたために、時間と共に表面ににじみ出てきました。治安維持法に関する資料69点を、特集としてまとめました。是非ご覧ください。

キーワード：

国家 / 思想 / 公安 / 検察 / 検挙 / 警察 / 捜査 / 弾圧 / 大審院 / 統制 / 特高 / 内閣調査室 / 内務省 / 外事 / 社会 / 出版 / 青年 / 農民 / 婦人 / 労働 / ソ連 / 中共 / プロレタリア / 右翼 等々

<https://www.bunsei.co.jp/recommend/tianijihou/>

詳細はホームページをご覧ください。

~~~~ ~~~~~ ~~~~~ ~~~~~

8月18日(土曜日) 午後11時よりNHK教育テレビにて『治安維持法』特集が放送されます。弊社提供資料が利用されています。是非ご覧ください。

大正末期から太平洋戦争の終結まで施行された治安維持法は、罪のない一般市民の自由まで奪った。NHKでは、治安維持法違反に問われた人々の詳細を、グラフやCGなどを用いて視覚化。為政者たちが国の政策に批判的な人々の自由を奪っていったプロセスとは？

ETV特集 シリーズ データで読み解く戦争の時代(1)

自由はこうして奪われた ～9万9795人の記録が映す治安維持法の全貌～

8月18日(土) [Eテレ] 後11:00～深夜0:00

<http://www6.nhk.or.jp/nhkpr/post/original.html?i=15427#spimg>

■ ガトウ：Gateaux

日本洋菓子協会 発行 1巻-10巻2号 1952-1961 在本84冊

【そのほかケーキに関する単行本・雑誌】

お菓子読本 / 菓子業三十年史 / 近世菓子飴業史 第4巻：ビスケット編 /

菓子研究会十年史 創立十周年記念 / 菓子包装紙・のし見本(113枚) /

古今名物御前菓子図式 上・下(2冊) / 御前菓子秘伝抄 上・下(1冊) /

上古の倭菓子 日本菓子発達史 巻1 / 昭和二十八年東京菓子祭誌 附参加者名簿 /

全国菓子大博覧会記念誌：業者大会記念誌 第10, 13, 14, 18, 20回(6冊) /

東京菓子会館建設記録誌 / 餅菓子即席増補手製集 /

菓子研究 / 菓子統計年報 / 糧興 パンと菓子 / 菓寶 / 月刊 菓子とパン /

製菓と図案誌：全国菓友会連合会機関誌

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-10/gateaux/>  
詳細はホームページをご覧ください。

■ 食品界：食品衛生の手帖  
日本食品協会 発行 10-96号（昭和32-39年）在本65冊

【そのほか食品に関する雑誌】

FOOD STYLE 21 / 医療食 / 欧米料理法全書 / 魚類学雑誌 / 講座食の文化 / 広重 魚づくし（手摺木版画 大錦判） / 香辛料 / 氷下魚 / 酒類食品統計年報 / 酒類食品統計月報 / 醸造新報 / 醤油と技術 / 醤油と味噌 / 食肉流通統計 / 食農教育 / 食の科学 / 食品衛生学雑誌 / 食品衛生研究 / 食品経済研究 / 食品加工（食糧の科学） / 食品工業 / 食品産業シリーズ / 食品産業統計年報 / 食品照射 / 食品と容器（缶詰技術より改題） / 食品流通統計年鑑 / 食料工業 / 水産物総合統計年報 / 全国食中毒事件録 / 食べもの文化 / 淡水魚 / 肉の科学 / 日本産魚類図説 / 日本食肉年鑑 / 日本食品工業学会誌 / 日本の味名著選集 / 日本の食生活全集 / 日本料理（月刊） / 日本料理教本 / 日本料理探求全書 / 日本料理の研究と指導 / のびゆく食品 / 海苔年鑑 / 本朝食鑑（東洋文庫） / 発酵工学会誌（醸造学雑誌 改題） / 発酵と代謝 / 味噌醤油年鑑 / 味道探求名著選集 / 楽味

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-10/syokuhin/>  
詳細はホームページをご覧ください。

■ 4 Important books on Japan & China

私たちはE-bookよりも、稀覯書を推薦したいと思っています。100年以上の時間が経過しているため製本状態は良くありませんが、ご希望をいただければ美しい再製本をいたします（費用別途）。

(1) Alcock, Sir Rutherford  
The Capital of the Tycoon.;  
A narrative of a three years' residence in Japan  
Harper & Brothers, New York 1863 407p.+436p. 20cm 2 vols.  
143 illustrations & 2 maps

(2) Black, John R.  
Young Japan;  
Yokohama and Yedo : a narrative of the settlement and the city from the signing of the treaties in 1858 to the close of the year 1879 with a glance at the progress of Japan during a period of twenty-one years.  
Baker, Pratt & Co., Kelly, (Kelly & Walsh版) 1883, 22cm New York,  
Printed in Yokohama 2 vols. 418p.+ 522p.

(3) Morrison, Robert  
Memoirs of the Life and Labours of Robert Morrison, D.D.  
compiled by His Widow ; with critical notices of his chinese works by Samuel Kidd  
Longman, Orme, Brown, Green, and Longmans, London 2 vols.  
1839 22cm half calf with New Cases by cardboard 551p., 543p+50+87p.

(4) Oliphant, Laurence  
Narrative of the Earl of Elgin's mission to China and Japan,  
in the years 1857, ' 58, ' 59  
Complete in One Volume Harper & Bros., New York 1860 24cm 645p.  
カラー口絵+60図

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-11/books/>  
詳細はホームページをご覧ください。四点一括購入特価あり。

---

◆ イベント・学会情報

■ 新三木会：[第97回講演会]「戦場と兵士—アジア・太平洋戦争期の日本軍」

先の大戦の犠牲者310万人の9割は昭和19年（1944）以降の戦争末期に亡くなった。



各戦線で物資の補充網を絶たれた日本軍兵士たちは米軍の豊富な軍備拡充・物資補給の前に悲惨な犠牲を強いられた。戦後73年を経て、今尚傷痕癒えぬ兵卒たちの戦場を顧みる。

【日時】 2018年8月16日(木) 13:00-

【場所】 如水会館 2F スター・ホール

【演題】 『戦場と兵士—アジア・太平洋戦争期の日本軍』

【講師】 吉田裕 氏 一橋大学・大学院特任教授

【申込先】 shinsanmokukai@gmail.com 会費2000円 夫人1000円 学生無料

フルネーム・卒年・所属(例:一般・紹介者名) ご明記ください

\* 一般の方でも如水会員の紹介により一般会員として登録し聴講できます

【詳細はこちら】 <http://jfn.josuikai.net/circle/shinsanmokukai/>

---

## ◆【連載】太平洋版星条旗：解説 吉田健正

---

[文生書院 復刻版]

STARS and STRIPES 【Pacific (Mid Pacific) Ocean Areas】 太平洋版星条旗  
『スターズ・アンド・ストライプ』 1945-1946, Hawaii

豊富な写真と、米軍サイドから見た一級の戦中・戦後史資料。沖縄戦、本土決戦、原爆、ポツダム宣言受諾経過、東條自殺未遂直後の写真、天皇の写真等々を収録。詳細はこちら。 [https://www.bunsei.co.jp/original/reprint/s\\_s/](https://www.bunsei.co.jp/original/reprint/s_s/)

### [16] 「甘い」占領政策への批判とマッカーサーの反論

マッカーサーの対日占領政策には批判もあった。例えばリチャード・ジョンストンUP記者は、「次はうまくやるさ」というタイトルのついた東京発の記事で、「日本国民は敗戦したということを知らない」と書いた(9月4日)。そして、「一般大衆の多くは、戦争終結をもたらしたのは連合軍ではなく、天皇の気高い意思表示だと信じている」、彼らはまだ「八紘一宇」を信じていると述べ、現在の優しい占領政策がこうした認識を増長させているとして、日本が完全に敗北したことを軍政府が人々に分からせなければ、「彼らに民主主義再教育をするのは無駄だろう」と警告した。『ニューヨーク・タイムズ』は日本へのマッカーサーの対応を「今度の戦争の目的からほど遠く」、「ドイツおよびイタリアへの対応より甘い」として、大統領、連邦議会および連合国外相会議に再検討を呼びかけた(9月12日)。

マッカーサーは、日本占領が手ぬるいとの「批判」に対して、捕虜を安全地帯に移す、占領軍を安全に上陸させる、日本軍を完全に解体といったステップを踏んで、まず米兵の命を優先することが大切だ、米国の世論は日本軍が完全に崩壊したことを見逃していると弁明した(9月12日)。そして、占領軍は、天皇を崇拜する日本人の宗教に介入しないとして天皇制に理解を示し、いずれは天皇の地位に関する状況の展開によっては天皇自身が民主的自由主義を示すことになるかも知れない、と述べた。

マニラ滞在中のフレッド・ハン普森AP通信記者も、日本軍の捕虜だった米兵たちが初期占領政策についてきわめて批判的だとして、これでは「多くの日本人は敗北したことを認識せず、現在の平和を天皇が命じた休憩だと誤解しかねないと警告した」と報じた(9月16日)。マッカーサーは、9月にも対日「ソフト政策」に対する米国メディアの「性急さ」を批判した(9月14日)。「敵(日本)の暴虐行為を考えれば、メディアが性急になるのも理解できる」としながら、(米軍の上陸、日本軍の解体、捕虜の救助といった)「安全上および軍事的都合」によりある程度の「抑制はやむを得ない」と述べた。その上で、降伏条件は早急かつ全面的に適用されると約束した。また、マッカーサーは戦後日本をもはや戦争のできない「四等国」と称する(9月12日)など、日本の弱体化を繰り返し強調していた。

[次回は [17] 天皇、マッカーサーを訪問]

[PDF版は次よりご覧頂けます] [https://www.bunsei.co.jp/original/reprint/s\\_s/](https://www.bunsei.co.jp/original/reprint/s_s/)

### <略歴紹介>

吉田健正(よしだけんせい) 1941年、沖縄県で生まれる。ミズーリ大学、同大学院(いずれもジャーナリズム専攻)を卒業。沖縄タイムス、AP通信社、ニューズウィーク東京支局で記者、在京カナダ大使館で広報担当官を務めたあと、桜美林大学国際学部でカナダの政治・外交、ジャーナリズム、沖縄現代史を担当。2006年4月退職。著書に『沖縄戦—米兵は何を見たか 50年後の証言』(彩流社)、『ミドルパワー・カナダの国際貢献』(同)、『カナダはなぜイラク戦争に参戦しなかったのか』(高文研)、『「軍事植民地」沖縄—日本本土との<温度差>の正体』(同)、

『戦争はペテンだーバトラー将軍にみる沖縄と日米地位協定』（七つ森書館）など。

---

◆ Wanfang Data ダウンロード・サービス（中国電子資料）<<モニター募集>>

---

- 『Wanfang 全 雑誌・学位論文・学会報告 ダウンロードサービス』により、人文社会から医学理工まで網羅する【雑誌】【学位論文】【学会報告】の各種中国語データベースの記事・論文のダウンロードが可能になりました。  
詳細：<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/db-wf/wanfangdl/>

~~~~ ~~~~~ ~~~~~ ~~~~~  
2018年内の期間限定でダウンロードサービスのモニターを募集しています。
無料で100ポイント(¥22,000相当・有効期限2018.12.31)を進呈いたします。
こちらからお申し込みください。

<https://www.bunsei.co.jp/wfdl-monitor/>

★ご連絡先および、400字程度のご感想を頂くことを必須とさせていただきます★

~~~~ ~~~~~ ~~~~~ ~~~~~  
■ 収録データ詳細・検索例 ■

【中国雑誌データベース】は8,000以上の中国学術誌の完全なテキストを含んでいます。全30,000,000記事以上を収録。その対象は芸術、医学、財政、技術などあらゆるジャンルを網羅しています。

[トップページ]

<http://c.g.wanfangdata.com.hk/Periodical.aspx>

[検索例"日本"]

[http://s.g.wanfangdata.com.hk/Paper.aspx?q=%E6%97%A5%E6%9C%AC%20DBID%3AWF\\_QK](http://s.g.wanfangdata.com.hk/Paper.aspx?q=%E6%97%A5%E6%9C%AC%20DBID%3AWF_QK)

【中国学位論文データベース】はMaster, Doctoral, Post Doctoral Dissertations (修士論文、博士論文、ポストドクター論文)の全280万論文以上を含みます。

[トップページ]

<http://c.g.wanfangdata.com.hk/Thesis.aspx>

[検索例"日本"]

[http://s.g.wanfangdata.com.hk/Paper.aspx?q=%E6%97%A5%E6%9C%AC%20DBID%3AWF\\_XW](http://s.g.wanfangdata.com.hk/Paper.aspx?q=%E6%97%A5%E6%9C%AC%20DBID%3AWF_XW)

【中国学会報告データベース】は1998年以降に中国で開催された学会、協会、学術団体などが主催した国際的全国的な33,370もの学術会議から1,720,000以上のフルテキストを収録しています。

[トップページ]

<http://c.g.wanfangdata.com.hk/Conference.aspx>

[検索例"日本"]

[http://s.g.wanfangdata.com.hk/Paper.aspx?q=%E6%97%A5%E6%9C%AC%20DBID%3AWF\\_HY](http://s.g.wanfangdata.com.hk/Paper.aspx?q=%E6%97%A5%E6%9C%AC%20DBID%3AWF_HY)

---

◆ 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い

---

～ Intelligence購読会員にご登録ください ～

会費は年間3000円です（会員資格はお振込確認から1年）。ご登録いただけますと以下特典をご利用いただけます。

- ★ 2018年4月27日刊行予定の『Intelligence』18号期分からの購読会員お申し込みの方は、新規特典：バックナンバーを全号一割引 をご利用いただけます。是非ご登録ご検討ください。

【『Intelligence』18号期分 購読会員特典】

- (1) 『Intelligence』最新号（通常販売定価¥3,240）を、送料弊社負担でお送りいたします。※海外の場合は実費
- (2) 『Intelligence』バックナンバーを全号一割引でお買い上げいただけます（弊社に直接ご注文いただいた場合・私費でご購入の場合は送料無料）。
- (3) 会員専用ホームページで研究会のレジュメを閲覧いただけます。
- (4) Intelligence誌関係テーマの研究者によるブログを会員に限定で公開しております（月に一回程度の更新。タイトルは下記ご覧ください）。
- (5) 20世紀メディア研究所より、研究会の概要、新刊書など、研究の最新情報を満

- 載したニューズレターをお送りいたします（毎月1回）
- (6) 20世紀メディア研究所主催の研究会でご発表、または『Intelligence』に論文をご投稿いただくには会員登録が必要です。

● 詳細は <https://www.bunsei.co.jp/intelligence-koudoku/mem/>

---

◆【文生書院 古書目録】2017年「明治・大正・昭和 日本の戦争」

2017年11月、古書目録『明治・大正・昭和 日本の戦争』をお送りします。戦争をテーマに、西南戦争から太平洋戦争まで、錦絵から写真、グラフ誌、紙芝居、千人針、等々、書籍にこだわらず、戦争に関わる様々なものを集めて時系列にまとめました。全点写真入りのオールカラーの目録と致しました。

ご質問、ご希望がございましたら、遠慮なくお申し付けください。ご用命をお待ちしております。

PDF版：以下よりダウンロードいただけます  
<https://www.bunsei.co.jp/recomend/moku201711/>

- ★ [1] 特選『海軍航空隊少佐のアルバム』
- ★ [2-124] 明治の戦争：西南戦争・日清戦争・日露戦争／他
- ★ [124-144] 大正の戦争：シベリア出兵／他
- ★ [145-254] 昭和の戦争：満州事変・支那事変・大東亜戦争／他 紙芝居
- ★ [255-322] 昭和の戦争：グラフ誌

---

◆【文生書院 出版目録】2017年度版

過去から最新のものまで、文生書院が刊行した出版物、全104タイトルについて書誌情報（シリーズ物は個別タイトルも）・書影・価格・解説を掲載した小冊子です。是非ご一読ください。

PDF版：以下よりダウンロードいただけます  
<https://www.bunsei.co.jp/recomend/pubmoku2017/>

- ★ 法律 21タイトル
- ★ 外地・移民 16タイトル
- ★ 日露戦争 13タイトル
- ★ 建築 4タイトル
- ★ 美術・映画 13タイトル
- ★ 産業・経済 8タイトル
- ★ 都市・社会・教育 18タイトル
- ★ 思想・歴史 6タイトル
- ★ 占領期 5タイトル

---

◆ 文生書院 【新刊情報】

■ 刊行物

Intelligence インテリジェンス 18号 [18.03]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/int18/>

宗教改革と大航海時代におけるキリスト教共同体 [17.09]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/oda1/>

朝日コレクション 明治・大正口絵作品集 DVD [17.03]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/kuchie/>

増補改訂 木版口絵総覧 [16.12]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/kuchiesoran/>

治安維持法検挙者の記録 [16.06]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/tianiji/>

東京モノクローム 戸田達雄・マヴォの頃 [16.05]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/mavo/>

■ 復刻版

大陸画刊 第一期 [18.07]

<https://www.bunsei.co.jp/original/reprint/tairikugakan/>

初期在北米日本人の記録 第四期 第八回配本 [18.06]

[https://www.bunsei.co.jp/original/zaih/ejna/?\\_sin](https://www.bunsei.co.jp/original/zaih/ejna/?_sin)

増補「私の過去帖」 [16.11]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/kakocho/>

キネマ旬報 復刻版 第28回配本 [16.06] 【昭和戦前期完結】

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/kinemacomplete/>

■ 委託品

戦後教育史研究 31号 [18.03]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/senkyousi/>

日本学研究叢書 26号 漱石と〈時代〉—没後百年に読み拓く— [18.3]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku/#26meisai>

日本学研究叢書 25号 西川満研究 —台湾文学史の視座から—

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku/#25meisai>

『新青年』趣味 18号 特集:小栗虫太郎 [17.10]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/shinnseinenn-syumi/>

科学技術史 13号 [17.02]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/kagaku/>

---

#### ◆【古書の買い取りを致しています】

---

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えください。検討後、段取り等々ご案内いたします。

弊社では常時ご相談をお待ちしております。

もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。

『公共図書館様・大学図書館様』

重複で所蔵されているご蔵書について、ご整理をお考えになられているようでしたらご相談ご一報ください。

詳しくはこちら

<https://www.bunsei.co.jp/purchase>

---

・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。

・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。

・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。

---

文生書院のホームページ

<https://www.bunsei.co.jp/>

本郷村だより:文生書院のブログ

<https://blog.bunsei.co.jp/>

文生書院 Facebook

<https://www.facebook.com/bunseishoin>

文生書院 Twitter

<https://twitter.com/bunseikokubo/lists/bunsei>

---

文生だより (文生書院メールマガジン)

第百六十三号

2018年7月25日

毎月10日/25日発行

---

◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。

また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。

◇ウイルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。

---

#### ◇ 目次

##### 1. 古書ご案内

産業関係雑誌・双書在庫目録 : 漁業/船舶/海洋 & Grenzgebiet

通信・映画関係名簿コレクション 36冊 昭8~33

占領下小雑誌5種

ジョージ・ライランズ旧蔵【シェイクスピア及び演劇関連】コレクション

##### 2. イベント・学会情報

◇ 日本近代文学館:

第55回 夏の文学教室〈近代と現代の間—昭和の文学から〉

◇ 横浜開港資料館:平成30年度 第2回企画展示

「明治150年記念企画展 戊辰の横浜 開港都市の明治元年」

◇ 昭和館:特別企画展「昭和館で学ぶ『この世界の片隅に』」

◇ 昭和館:第69回資料公開コーナー

- 「禁じられた音楽—自由に楽しむことができなかった時代—」
3. 【連載】『スターズ・アンド・ストライプ』太平洋版星条旗：解説 吉田健正  
[15] 東条の自決失敗、「戦犯」指名手配
  4. Wanfang Data ダウンロード・サービス（中国電子資料）★モニター募集★
  5. 雑誌「Intelligence」【購読会員】大募集  
★ 会員『Intelligence』18号期分から新規特典：バックナンバー全号一割引
  6. 【古書の買い取りを致しています】

～ Facebookで最新情報を発信しています。是非ご覧ください～  
<https://www.facebook.com/bunseishoin>

## ◆ 古書ご案内

### ■ 産業関係雑誌・双書在庫目録：漁業／船舶／海洋 & Grenzgebiet

四辺を海に囲まれております日本は生活の全般で『海』に関わって来たと思われませんが、その内の産業関連だけでもと思い弊社の在庫品の中から少しでも『海』に係る学術雑誌を此処にリストアップすべく撰ばせて頂きました。是非ともご高覧ください。

<https://www.bunsei.co.jp/recomend/gyogyou/>

【全341タイトル】～リスト・アップしたKeywordsは下記の単語です～

- ・ 漁業, 漁船, 漁港, 漁場, 漁村, 水産, 水産業, 遠洋, 近海, 海区, さかな, 魚, 魚類, 養殖, 海苔, 鮪, 鮭, 鰹, 淡水魚, 鯨
  - ・ 船, 船舶, 海運, 海事, 海員, 船員, 海上, 航海, 船長, 海, 港湾, 港, 艦船, 戦艦, 駆逐艦
  - ・ 日本海, 太平洋, 南洋, 北洋, 北太平洋, 南極, 海洋, 北極海
- これ以外でお気づきの単語がございましたらお教えてください。再度、その言葉でリスト・アップいたします。

### ■ 通信・映画関係名簿コレクション 36冊 昭8～33

- ・ 役員及社員名簿 昭和16年12月 (社) 同盟通信社 263p
- ・ 連盟員名簿 昭和28年8月 在阪全国新聞支局連盟 14p
- ・ 出版懇話会会員名簿 (附 申合・経過概況) 昭和15年3月 出版懇話会 46p
- ・ 全国映画館録 (附 映画関係業者総覧・含 満州国・北支那) 昭和14年度 (株) キネマ旬報者 104+60+4p
- ・ 映画事業名簿 昭和14年上期版 (創刊17年) 活動新聞社 52+74+19+7+10p
- ・ 各配給社別映画在庫総目録集 (日本映画の部) 昭和15年下半期版 新聞合同通信社映画部 111p

等々 全36冊

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-03/movie/>  
ホームページに書影、詳細情報を掲載。

### ■ 占領下小雑誌5種

- 1) 「あこがれ」 あこがれ発行所 A5版 金山重教 責任編集  
Vol. 1#1-5 (昭和25年7-11月)
- 2) 「美貌 La Beaute」 近代女性社  
Vol. 1#1-3 (昭和21年10-12月)  
Vol. 2#2, 4, 6, 7, 10, 11 (昭和22年2-11月)、通号5?15号  
Vol. 3#1, 3, 4, 7, 8, 9, 10, 12 (昭和23年1-12月) 通号 16?27  
Vol. 4#1, 3, 8, 9, 11, 12 (昭和24年1-12月) 通号28-38号  
Vol. 5#3 (昭和25年2/3月) 通号 40号
- 3) 「紺青」 [令女雑誌] 錦木重五郎 編集・発行人 雄鷄社 A5版
- 4) 「世代」 「世代」 学生編集部 目黒書店  
Vol. 1#1-6 (1946/7-12)、Nos. 14 (1951)、15 (1952)、16 (1952)、17 (1953)  
編集後記より：本誌は浮薄名ジャーナリズムと、余りにも陳い時代感覚の既成雑誌にあきたらない若い世代の精力的な運動として生まれた。
- 5) 「YANK TOKYO Edition」  
英文週刊アメリカ陸軍グラフ誌

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-10/magazine/>  
ホームページに書影、詳細情報を掲載。

### ■ ジョージ・ライランズ旧蔵【シェイクスピア及び演劇関連資料】コレクション

本コレクションは、1999年に98歳の高齢で逝去された、イギリスの高名なシェイクスピア学者で、且つシェイクスピア劇の演出家として知られたジョージ・ライランズ氏の旧蔵コレクション「シェイクスピア及び演劇関連資料」です。内容的な特長は、氏自身の多くの著作・BOYDELL SHAKESPEAREと呼ばれる豪華な劇作集や幾つかの全集、多数の版本・復刻版・Offprint・シェイクスピアに関する重要雑誌の特集号（多くは装丁を施してある）・主としてシェイクスピア劇とその演出に関わった氏の書き込み本・多くの優れた友人達からの署名入り献呈本・GielgudのAutograph letter・シェイクスピア劇公演のパンフレット・シェイクスピア劇のレコーディングカセット（9点・非売品）等で構成されている非常に興味あるコレクションです。

極めて多くの本には氏の蔵書票または氏のサインがあります。長期間にわたり極めて丹念に収集・保存されたコレクションで、演劇史研究機関および研究者にとっては誠に垂涎のコレクションと申せましょう。本コレクションについて、王立シェイクスピア劇場の副会長スタンレー・ウエルズ教授からの推薦文を頂いております。

ホームページにスタンレー・ウエルズ氏の推薦文、明細リスト掲載。

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-11/rylands/>

## ◆ イベント・学会情報

### ■ 日本近代文学館：第55回 夏の文学教室〈近代と現代の間—昭和の文学から〉

明治・大正を経て、日本の近代が迎えた昭和という新しい時代。文学の諸相から、その生きた姿と変遷を見つめます。

【会期】2018年7月30日（月）～8月4日（土）

【会場】有楽町よみうりホール（ビックカメラ7F）

【後援】読売新聞社

【協力】小学館

【プログラム（講師）】

|         | 一時間目 | 二時間目  | 三時間目  |
|---------|------|-------|-------|
| 7/30（月） | 荒川洋治 | 中島京子  | 佐伯一麦  |
| 7/31（火） | 島田雅彦 | 浅田次郎  | 伊藤比呂美 |
| 8/1（水）  | 中上紀  | 木内昇   | 川本三郎  |
| 8/2（木）  | 宮沢章夫 | 堀江敏幸  | 高橋源一郎 |
| 8/3（金）  | 林望   | 磯崎憲一郎 | 町田康   |
| 8/4（土）  | 青来有一 | 安藤礼二  | 池澤夏樹  |

【受講料】

全期間券 前売9,300円《当日10,000円》※6日間通しの受講券です

各日券 前売1,900円《当日2,000円》

会員割引もあります。詳しくはリンク先をご覧ください。

【申込方法】

1. 文学館に直接お申込の場合は、館内正面受付での販売の他、下記の2つの方法があります。

現金書留（受講券代金）

郵便振替（受講券代金）ご連絡いただければ郵便振替用紙をお送りします。

※郵便振替用紙は郵便局にもあります。

口座番号：00140-0-47730

口座名：公益財団法人 日本近代文学館

氏名・住所・電話番号、全期間券/各日券の別（各日券は御希望の日）に

及び枚数を忘れずにご記入ください。※チケット送料は文学館が負担します。

2. 書店・百貨店等でも受講券を販売しています。

リンク先をご覧ください。

3. 郵便振替用紙・チラシご希望のかたはリンク先のメールフォームより「夏の文学教室係」までご連絡下さい。

◎ 詳細はこちら <https://www.bungakukan.or.jp/cat-lecture/cat-summer/1123/>

### ■ 横浜開港資料館：平成30年度 第2回企画展示

「明治150年記念企画展 戊辰の横浜 開港都市の明治元年」

今年は「戊辰」の年、慶応4年/明治元年（1868）から150周年にあたります。激動のこの一年、横浜の開港場と市域の村々では何が起こったのでしょうか。横浜開港資料館と横浜市歴史博物館が連携してその実態に迫ります。

明治元年（1868）1月、鳥羽・伏見の戦いで旧幕府軍は敗北。その後各地は戊辰戦

争の戦雲に包まれ、日本は戦乱の一年を迎えます。  
3月、東海道を進んできた薩長の兵士が横浜にあらわれます。しかし、外国軍が駐屯する開港場では戦闘は発生せず、4月、横浜は新政府軍によって平和裡に接收されました。その後、戦火は奥羽に広がります。諸藩は横浜港でも武器を調達し、戦争で負傷した新政府軍の兵士は横浜の病院に送られました。横浜は戦場にこそなりませんが、戊辰戦争と深い関係を持っていたのです。  
本展では開港都市横浜の激動の一年を、古写真・錦絵・古文書・イラストなど多様な歴史資料から紹介します。

【会期】2018年7月21日(土)～2018年10月28日(日)

【内容構成】

- 1) 戊辰戦争の勃発
- 2) 薩長兵、横浜へ
- 3) 新政府軍の横浜接收
- 4) 武器輸入港・横浜
- 5) 横浜病院
- 6) 戦争の終結と天皇東幸

トピック) 戊辰前夜の情景／戊辰の肖像

【関連イベント】

(1) 講演会「戊辰戦争と横浜（開港場）」

(2) 講座

【横浜市歴史博物館会場】

第1回：8月5日(日)「江戸周辺の内乱と民衆」

宮間 純一 氏（中央大学准教授）

第2回：8月19日(日)「新政府軍と横浜の村々」

小林 紀子（横浜市歴史博物館学芸員）

第3回：8月26日(日)「明治天皇の東幸と神奈川領域の人々」

榎田有希子氏（早稲田大学文学学術院非常勤講師）

【横浜開港資料館会場】

第4回：9月15日(土)「戊辰戦争と三井」 村 和明 氏（東京大学准教授）

第5回：10月6日(土)「戊辰の横浜 開港都市の明治元年」

吉崎 雅規（横浜開港資料館調査研究員）

第6回：10月13日(土)「戊辰戦争期の海軍と港湾―横浜・横須賀・浦賀―」

神谷 大介 氏（東海大学非常勤講師）

(3) 展示担当者による展示解説（横浜開港資料館）

(4) 横浜シティガイド協会主催「戊辰の横浜を歩く」

【詳細はこちら】 <http://www.kaikou.city.yokohama.jp/news/index.html>

- 連携企画展 横浜市歴史博物館  
「戊辰の横浜 名もなき民の慶応四年」

【会期】2018年7月21日(土)～9月9日(日)

【詳細はこちら】 <https://www.rekihaku.city.yokohama.jp/koudou/see/kikakuten>

## ■ 昭和館：特別企画展 「昭和館で学ぶ『この世界の片隅に』」

戦中・戦後を広島・呉で暮らす女性を主人公とした漫画『この世界の片隅に』では、当時の市井の人々のささやかな喜び、楽しみ、哀しみ、苦しみを物語に込め、日常の暮らしがユーモラスにかつ淡々と描写されています。作者のこの史代さんは、昭和館などでの資料調査や聞き取り調査を踏まえ、当時の暮らしぶりや使われていた道具などを克明に描いています。

本展では、戦中・戦後の「この世界」をリアルに感じてもらうため、作品に描かれた当時の様子を実物資料や写真とともに展示します。さらに常設展示室、映像・音響室、図書室など、昭和館全体を通じて戦中・戦後という時代について理解を深め、漫画の世界から現実の世界へと一歩踏み出し、当時の人々の生活上の労苦を語り伝えるために、自分たちに何ができるかを考えるきっかけになれば幸いです。

【主催】昭和館

【特別協力】株式会社双葉社

【後援】千代田区・千代田区教育委員会

【会期】平成30年7月21日(土)～9月9日(日)

【会場】昭和館3階 特別企画展会場

【入場料】特別企画展は無料（常設展示室は高校生以上有料）

【開館時間】10：00～17：30

【休館日】毎週月曜日（4月30日(月)は開館、5月1日(火)は休館）

【イベント】

- (1) みんなで作ろう！「昭和の暮らし イロハカルタ」、昭和の暮らしに関する言葉や絵を書いて、自分だけのイロハカルタが作れます。お子さんだけでなく大人もふるってご参加下さい。

期日：8月5日（日）・11日（土） 時間：11時～15時 場所：3階会議室

(2) 展示解説 担当者が展示解説を行いません。

期日：7月29日（日）・8月26日（日） 時間：14時～（所要時間 約45分）

場所：3階特別企画展会場

【展示構成】

プロローグ

- I 家庭の暮らし（着る、食べる、住まう、楽しむ）
  - II 銃後を支えた人々（地域と戦争、空襲への備え）
  - III 戦争がもたらしたもの（出征と帰還、空襲のなかで）
  - IV 戦争が終わって（終戦、食糧難、戦災孤児）
- エピローグ（戦中・戦後の暮らしを伝えるために）

◎ 詳細はこちら <http://www.showakan.go.jp/events/kikakuten/index.html>

◎ 昭和館 ホームページ <http://www.showakan.go.jp/>

---

■ 昭和館：第69回資料公開コーナー

「禁じられた音楽—自由に楽しむことができなかった時代—」

わずか75年前、音楽を自由に楽しむことを禁じられた時代があったことを皆さんはご存知でしょうか。

昭和18年1月、ジャズやハワイアンなどの米英音楽が「敵性音楽」とみなされ、内務省と情報局から1,126曲の演奏や発売を禁止するよう通達が出されました。米英の音楽は「卑俗低調」で、国民の士気と健全な娯楽の発展を妨げるというのが理由でした。

それと同時期に、レコード会社は社名とレーベルの変更を余儀なくされ、「ポリドール」が「大東亜レコード」、「コロムビア」が「ニッチク」に、「キングレコード」が「富士音盤」と改称しました。

禁じられた楽曲の中には、現代の私たちにとっても馴染みのある曲も数多く含まれています。今回は、昭和館で所蔵するSPレコードの中から、「敵性レコード盤」の一部と曲を紹介するとともに、当時の新聞や雑誌記事をあわせてご覧いただきます。

【日時】平成30年7月3日（火）～9月24日（月）

【会場】昭和館1階ロビー

【1】額装とパネルで展示（8点）

- 01) 『街からも家からも 米英音楽を一掃 整理音盤、千余種を指定』  
（「毎日新聞」昭和18年（1943）1月14日）
- 02) 『写真週報』第257号（昭和18年（1943）2月3日発行）
- 03) A面「NATIONAL EMBLEM MARCH」（別名：ナショナル・エムブレム）  
B面「THE STARS AND STRIPES FOREVER MARCH」（別名：星条旗永遠なれ）
- 04) A面「THE OLD FOLKS AT HOME」（別名：故郷の人々）  
B面「MY OLD KENTUCKY HOME」（別名：懐しのケンタッキー）
- 05) A面「ST. LOUIS BLUES」（別名：セント・ルイス・ブルース）  
B面「DUSKY STEVEDORE」（別名：真黒な荷場人足）
- 06) A面「WHO'S AFRAID OF THE BIG BAD WOLF?」（別名：狼なんか怖くない）  
B面「SHANGHAI LIL」（別名：上海のリリー）
- 07) A面「ALOHA OE」（別名：アロハ・オエ）  
B面「TA HU-WA-HU-WAI」（別名：タ・フ・ワ・フ・ワイ）
- 08) 「Auf einem persischen Markt」（別名：ペルシャの市場にて）

【2】ケースでの展示（2台）

当時の雑誌記事

- 01) 『写真週報』第257号（昭和18年（1943）2月3日発行）
- 02) 『レコード文化』第3巻第3号（昭和18年（1943）3月1日発行）

社名変更したレコード会社の盤

- 01) 「日本盆踊り」
- 02) 「怒濤萬里」
- 03) 「シボネー」

芸名を変更した歌手

- 01) 『テイテクレコード月報 6月』（昭和16年（1941）6月頃発行）

【3】試聴コーナー

展示パネルで紹介した敵性レコードの曲を試聴機コーナーで音源紹介。

【詳細はこちら】 <http://www.showakan.go.jp/floor/1f/shiryo/index.html>

---

◆【連載】太平洋版星条旗：解説 吉田健正



豊富な写真と、米軍サイドから見た一級の戦中・戦後史資料。沖縄戦、本土決戦、原爆、ポツダム宣言受諾経過、東條自殺未遂直後の写真、天皇の写真等々を収録。詳細はこちら。 [https://www.bunsei.co.jp/original/reprint/s\\_s/](https://www.bunsei.co.jp/original/reprint/s_s/)

#### [15] 東条の自決失敗、「戦犯」指名手配

日本軍への嫌悪感や憎悪は紙面に強く反映されていた。日本が極東地域で運営する捕虜収容所で、「少なくとも23000人」の米兵が「拷問、放置、残忍な行為、残酷な医学実験」により死亡したという報道（9月1日）に加えて、9月4日の新聞は横浜で収容されて骨と皮だけになった米海兵数人の写真、翌5日には「日本の残酷行為」と題する米國務省の発表に基づく長い記事、7日には台湾と満州で収容されていたウェインライト将軍の記事とやつれ果てた姿の写真、8日には日本人がバットで米兵の頭を殴りつけたあとにやにや笑って握手を求める漫画を掲載した。「残酷行為」の記事は、日本が「文明の法律に対する、ありとあらゆる違反を行った」として、フィリピンで終戦間際に確保したすべての捕虜を虐殺し、米国人捕虜750人を乗せたまま沈没しようとした船の船倉に手榴弾を投げ入れた、あるいは米人捕虜150人を収容した空襲シェルター（避難所）を火の海にして皆殺しにした、といった例を挙げた。

9月11日の『星条旗』は、東条英機（「悪名高い真珠湾攻撃の仕掛け人」「無謀にも西洋世界を破壊しようとした元首相」と呼んだ）が東京郊外でピストルによる自決を図った、と報じた。喚問のためマッカーサー司令部に連行しようと、対敵情報担当将校たちが特派員たちと到着したときに起こったという。東条は、前日、AP通信社の記者との単独インタビューで、戦争を始めた責任者は誰かという問いに、「それは、あなた方勝利者が決める。しかし、500年、1000年後の歴史家は異なる判断を下すかもしれない」と述べていた。記者は、事前に、軍事裁判で裁かれたら故ルーズヴェルト大統領を最大の戦争犯罪人と告発したあとハラキリをしたい、と東条が語っていたと日本の有力者から聞いていたが、東条はそれについては何も語ろうとしなかったという。9月15日の第一面トップには、自決を図る直前に窓から顔をのぞかせている東条、直後に意識不明でソファに横たえられている東条、軍医の手当てを受けている東条の写真が載っている。

東条が自決を図った2日後の9月13日、マッカーサー司令部は「指名手配書」に基づき未逮捕の「戦争犯罪人」を一切検挙する権限を日本政府に与えた。明らかに、極東軍事裁判に備えたものだった。これらの「戦争犯罪人」のうち、14日には元文部大臣橋田邦彦と小泉親彦陸軍軍医中将（元厚生大臣）が自決、15日には東条内閣で外相だった東郷茂徳が捕まったほか、42年4月の「バターン死の行進」を命じたとされる本間雅晴中将や彼を継いで第14方面軍司令官としてフィリピンの日本軍を指揮した黒田重徳中将らが自首し、黒龍会（注・実際には大日本翼賛会）の指導者の一人・橋本欣五郎大佐らが自首を通告した。横浜刑務所に収容された戦争犯罪容疑者は17日までに26人に及んだ（極東国際軍事裁判が始まったのは翌46年5月）。9月21日には、マッカーサーは、自決した杉山元陸軍大臣の後任として第一総軍司令官に任命され連合側諸国の承認を受けたばかりの土肥原賢二大将の即時逮捕を命じた。

[次回は [16] 「甘い」占領政策への批判とマッカーサーの反論]

[PDF版は次よりご覧頂けます] [https://www.bunsei.co.jp/original/reprint/s\\_s/](https://www.bunsei.co.jp/original/reprint/s_s/)

#### <略歴紹介>

吉田健正（よしだけんせい） 1941年、沖縄県で生まれる。ミズーリ大学、同大学院（いずれもジャーナリズム専攻）を卒業。沖縄タイムス、AP通信社、ニューズウィーク東京支局で記者、在京カナダ大使館で広報担当官を務めたあと、桜美林大学国際学部でカナダの政治・外交、ジャーナリズム、沖縄現代史を担当。2006年4月退職。著書に『沖縄戦—米兵は何を見たか 50年後の証言』（彩流社）、『ミドルパワー・カナダの国際貢献』（同）、『カナダはなぜイラク戦争に参戦しなかったのか』（高文研）、『「軍事植民地」沖縄—日本本土との〈温度差〉の正体』（同）、『戦争はペテンだ—バトラー将軍にみる沖縄と日米地位協定』（七つ森書館）など。

◆ Wanfang Data ダウンロード・サービス（中国電子資料）<<モニター募集>>

■ 『Wanfang 全 雑誌・学位論文・学会報告 ダウンロードサービス』により、人文社会から医学理工工まで網羅する【雑誌】【学位論文】【学会報告】の各種中国語

データベースの記事・論文のダウンロードが可能になりました。  
詳細：<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/db-wf/wanfangdl/>

~~~~~  
2018年内の期間限定でダウンロードサービスのモニターを募集しています。
無料で100ポイント(¥22,000相当・有効期限2018.12.31)を進呈いたします。
こちらからお申し込みください。

<https://www.bunsei.co.jp/wfdl-monitor/>
★ご連絡先および、400字程度のご感想を頂くことを必須とさせていただきます★

~~~~~  
■ 収録データ詳細・検索例 ■

【中国雑誌データベース】は8,000以上の中国学術誌の完全なテキストを含んでいます。全30,000,000記事以上を収録。その対象は芸術、医学、財政、技術などあらゆるジャンルを網羅しています。

[トップページ]

<http://c.g.wanfangdata.com.hk/Periodical.aspx>

[検索例"日本"]

[http://s.g.wanfangdata.com.hk/Paper.aspx?q=%E6%97%A5%E6%9C%AC%20DBID%3AWF\\_QK](http://s.g.wanfangdata.com.hk/Paper.aspx?q=%E6%97%A5%E6%9C%AC%20DBID%3AWF_QK)

【中国学位論文データベース】はMaster, Doctoral, Post Doctoral Dissertations (修士論文、博士論文、ポストドクター論文)の全280万論文以上を含みます。

[トップページ]

<http://c.g.wanfangdata.com.hk/Thesis.aspx>

[検索例"日本"]

[http://s.g.wanfangdata.com.hk/Paper.aspx?q=%E6%97%A5%E6%9C%AC%20DBID%3AWF\\_XW](http://s.g.wanfangdata.com.hk/Paper.aspx?q=%E6%97%A5%E6%9C%AC%20DBID%3AWF_XW)

【中国学会報告データベース】は1998年以降に中国で開催された学会、協会、学術団体などが主催した国際的全国的な33,370もの学術会議から1,720,000以上のフルテキストを収録しています。

[トップページ]

<http://c.g.wanfangdata.com.hk/Conference.aspx>

[検索例"日本"]

[http://s.g.wanfangdata.com.hk/Paper.aspx?q=%E6%97%A5%E6%9C%AC%20DBID%3AWF\\_HY](http://s.g.wanfangdata.com.hk/Paper.aspx?q=%E6%97%A5%E6%9C%AC%20DBID%3AWF_HY)

---

◆ 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い

---

～ Intelligence購読会員にご登録ください ～

会費は年間3000円です(会員資格はお振込確認から1年)。ご登録いただけると以下特典をご利用いただけます。

★ 2018年4月27日刊行予定の『Intelligence』18号期分からの購読会員お申し込みの方は、新規特典：バックナンバーを全号一割引をご利用いただけます。是非ご登録ご検討ください。

【『Intelligence』18号期分 購読会員特典】

- (1) 『Intelligence』最新号(通常販売定価¥3,240)を、送料弊社負担でお送りいたします。※海外の場合は実費
- (2) 『Intelligence』バックナンバーを全号一割引でお買い上げいただけます(弊社に直接ご注文いただいた場合・私費でご購入の場合は送料無料)。
- (3) 会員専用ホームページで研究会のレジュメを閲覧いただけます。
- (4) Intelligence誌関係テーマの研究者によるブログを会員に限定で公開しております(月に一回程度の更新。タイトルは下記ご覧ください)。
- (5) 20世紀メディア研究所より、研究会の概要、新刊書など、研究の最新情報を満載したニューズレターをお送りいたします(毎月1回)
- (6) 20世紀メディア研究所主催の研究会でご発表、または『Intelligence』に論文をご投稿いただくには会員登録が必要です。

● 詳細は <https://www.bunsei.co.jp/intelligence-koudoku/mem/>

---

◆【古書の買い取りを致しています】

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えてください。検討後、段取り等々ご案内いたします。弊社では常時ご相談をお待ちしております。もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。

『公共図書館様・大学図書館様』

重複で所蔵されているご蔵書について、ご整理をお考えになられているようでしたらご相談ご一報ください。

詳しくはこちら

<https://www.bunsei.co.jp/purchase>

- 
- ・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
  - ・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
  - ・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。

文生書院のホームページ

<https://www.bunsei.co.jp/>

本郷村だより:文生書院のブログ

<https://blog.bunsei.co.jp/>

文生書院 Facebook

<https://www.facebook.com/bunseishoin>

文生書院 Twitter

<https://twitter.com/bunseikokubo/lists/bunsei>

---

文生だより（文生書院メールマガジン）

毎月10日/25日発行

第百六十二号  
2018年7月10日

- 
- ◇メールマガジンをご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。
  - ◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。

---

この度の西日本豪雨により被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。

◇ 目次

1. 最新 刊行案内 【2018年7月 発売開始】  
[復刻]「大陸画刊」(中国語雑誌・日本語現代訳付) 第一期
2. Wanfang Data ダウンロード・サービス (中国電子資料) ★モニター募集★
3. 古書ご案内  
香港商工会議所年報  
FRUS 米国・国務省 外交関連文書 1861年-1964/68年
4. イベント・学会情報
  - ◇ 横浜事件と言論の不自由展
  - ◇ 20世紀メディア研究所:第120回研究会のご案内
  - ◇ 新三木会:第96回講演会  
「アメリカ社会、その本質と変化の態様について」松尾文夫氏
  - ◇ しょうけい館:定期上映会  
「戦傷病者の証言～戦争別(2) アジア・太平洋戦争(S16～S17) 編～」
5. 【連載】『スターズ・アンド・ストライプ』太平洋版星条旗:解説 吉田健正  
[14] 占領軍兵士の目に映った敗戦国日本
6. 雑誌「Intelligence」【購読会員】大募集  
★ 会員『Intelligence』18号期分から新規特典:バックナンバー全号一割引
7. 【古書の買い取りを致しています】

～ Facebookで最新情報を発信しています。是非ご覧ください ～  
<https://www.facebook.com/bunseishoin>

---

◆ 最新 刊行案内

---

■ [復刻]「大陸画刊」(中国語雑誌・日本語現代訳付)

● 第一期 【2018年7月 発売開始】

第1巻1～2号・第2巻1～12号 昭和15年11月～16年12月  
本文：A3判・2冊(計504頁)・製本済・オールカラー  
別冊(日本語訳・索引)：B5判・152頁

本誌は、大陸新報東京支社内大陸画刊社(朝日新聞別働隊)が中国語で発行した幻のグラフ雑誌です。

日中戦争中、大陸新報社(朝日新聞)が新聞「大陸新報」(日本語)・「新申報」(華文)の傍ら、撫順政策の一環として刊行、流布されたグラフ雑誌と思われます。体裁は「朝日グラフ」に似ていますが、使用紙を含めて、心なしかより高級感があるように思われます。どの地域にどれだけの部数が流通したのかは不明ですが、印刷は日本国内でされたようです。

また、記事の文章は、あきらかな文法の間違いや、不自然な表現を含み、中国語として習熟しきれておらず、どれだけの中国人が実際に手にとったかも不明ですが、汪精衛の南京国民政府樹立から終戦間際までの大陸で、日本の野心と中国の思惑がしのぎを削った情報戦のひとつの歴史的証拠をぜひ研究にご活用ください。

記事の内容を参照いただきやすいよう、記事全文(広告を除く)の日本語訳と、人名・事項索引(翻訳より作製)を別冊としておつけしました。

さらに、初回配本に当たり、本誌をめぐる概況につきまして、山本武利先生(早稲田大学名誉教授)に解説して頂きました。

ご注文・内容サンプル・その他各種情報はこちら  
<https://www.bunsei.co.jp/original/reprint/tairikugakan/>

【以降続刊】

● 第二期 2018年12月 発売予定  
第3巻1～12号 昭和17年1～12月  
本文：A3判・2冊・製本済・オールカラー  
別冊(日本語訳・索引)：B5判

● 第三期 2019年6月 発売予定  
第4巻1～12号 昭和18年1～12月  
本文：A3判・2冊・製本済・オールカラー  
別冊(日本語訳・索引)：B5判

※ 本誌は第6巻6号(昭和20年6月)まで刊行されていたようです。しかし、現存部数が僅少のため、5巻全号と6巻の2, 3, 5号を除く号を入手できず、今回の復刊は4巻までにとどめました。情報をお持ちでしたら、お知らせください。今後入手次第、復刻予定です

---

◆ Wanfang Data ダウンロード・サービス(中国電子資料)★モニター募集★

---

■ 『Wanfang 全 雑誌・学位論文・学会報告 ダウンロードサービス』により、人文社会から医学理工まで網羅する【雑誌】【学位論文】【学会報告】の各種中国語データベースの記事・論文のダウンロードが可能になりました。

~~~~ ~~~~~ ~~~~~ ~~~~~

2018年内の期間限定でダウンロードサービスのモニターを募集しています。
無料で100ポイント(¥22,000相当・有効期限2018.12.31)を進呈いたします。
こちらからお申し込みください。

<https://www.bunsei.co.jp/wfdl-monitor/>

★ご連絡先および、400字程度のご感想を頂くことを必須とさせていただきます★

~~~~ ~~~~~ ~~~~~ ~~~~~

■ 収録データ詳細・検索例 ■

【中国雑誌データベース】は8,000以上の中国学術誌の完全なテキストを含んでいません。全30,000,000記事以上を収録。その対象は芸術、医学、財政、技術などあらゆるジャンルを網羅しています。

[トップページ]

<http://c.g.wanfangdata.com.hk/Periodical.aspx>

[検索例"日本"]

[http://s.g.wanfangdata.com.hk/Paper.aspx?q=%E6%97%A5%E6%9C%AC%20DBID%3AWF\\_QK](http://s.g.wanfangdata.com.hk/Paper.aspx?q=%E6%97%A5%E6%9C%AC%20DBID%3AWF_QK)

【中国学位論文データベース】はMaster, Doctoral, Post Doctoral Dissertations (修士論文、博士論文、ポストドクター論文)の全280万論文以上を含みます。

[トップページ]

<http://c.g.wanfangdata.com.hk/Thesis.aspx>

[検索例"日本"]

[http://s.g.wanfangdata.com.hk/Paper.aspx?q=%E6%97%A5%E6%9C%AC%20DBID%3AWF\\_XW](http://s.g.wanfangdata.com.hk/Paper.aspx?q=%E6%97%A5%E6%9C%AC%20DBID%3AWF_XW)

【中国学会報告データベース】は1998年以降に中国で開催された学会、協会、学術団体などが主催した国際的全国的な33,370もの学術会議から1,720,000以上のフルテキストを収録しています。

[トップページ]

<http://c.g.wanfangdata.com.hk/Conference.aspx>

[検索例"日本"]

[http://s.g.wanfangdata.com.hk/Paper.aspx?q=%E6%97%A5%E6%9C%AC%20DBID%3AWF\\_HY](http://s.g.wanfangdata.com.hk/Paper.aspx?q=%E6%97%A5%E6%9C%AC%20DBID%3AWF_HY)

~~~~ ~~~~~ ~~~~~ ~~~~~

■ ポイントについて ■

- ・最低購入単位 800ポイント \$1,600 以上
〈パスワード方式〉(個人あるいは、部署等の複数名で共有可能)
〈IPアドレス方式〉(全学あるいは部署等のパソコンをあらかじめ登録しパスワードなしで利用。図書館様等での一括契約を想定しています)
- ・お支払いはその時点の円ドル為替に消費税を加え、円価にて申し受けます。請求書によるお支払い、領収書の発行承ります。
- ・IPアドレス方式ではJUSTICE加盟大学向け特価が適用されます。
- ・ポイントはWanfangデータベースのシステム上で自動管理されます。
- ・以降 800ポイントの単位で追加購入をいただけます。ポイント有効期限は購入から2年間です。
- ・ダウンロードに伴うポイント消費
学術雑誌：一記事あたり 1ポイント が 引かれます。 【一記事単価 = \$2】
学位論文：一論文あたり 10ポイント が 引かれます。 【一論文単価 = \$20】
学会報告：一記事あたり 1ポイント が 引かれます。 【一記事単価 = \$2】
- ・ポイント残高は、リクエストをいただきましてからメールでご報告をさせていただきます。

◆ 古書ご案内

■ 香港商工会議所年報

Hongkong General Chamber of Commerce, General Committee, Report.
For the year 1906-1940 (1907-1941) 欠1914, 16, 18, 20, 31, 39年 在本29冊
24cm x 16.5cm bound by cardboard 極一部背破損
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-11/hongkong/>
ホームページに書影を掲載

■ FRUS 米国・国務省 外交関連文書 1861年-1964/68年

U.S. Department of State. Foreign Relations of the United States.
FRUSは米国国務省が編纂している外交関連文書です。米国情報公開法に従い、作成後30年が経過した外交文書は原則的に公開されることになっています。

米国の外交政策が世界中において影響力を持つことに加え、史料が極めて多く、かつ体系的に整理されているため、米国だけではなく、あらゆる国の外交史を研究する上で必須となる資料です。
たとえば、中国研究においても、共産党の国際環境を知る上で、米国政府の政策的意図や米中関係の展開を分析するための重要な一次資料となるでしょう。
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-11/frus/>
ホームページに書影、詳細情報を掲載。

◆ イベント・学会情報

■ 横浜事件と言論の不自由展

「忖度」と「自粛」という名の「弾圧」が日本社会を覆っています。
今年は、戦時下で最大の言論弾圧といわれる「横浜事件」の当事者として闘い続けたジャーナリスト木村亨さんの没後20年に当たります。横浜事件については、裁判資料の廃棄や激しい拷問が繰り返されたことへの責任を問う国賠訴訟が今も続いています。昨年、治安維持法の再来といわれる「共謀罪」の強行採決の折に、改めて注目が集まりました。
今回の展覧会では、横浜事件を中心に、さまざまな言論弾圧事件の資料を集めました。どうすれば息苦しさから解放され、健全な論争を喚起し、多様で豊かな言論を育てていくことができるか。普段見ることができない展示や上映会、トークイベントを通して、一緒に考えてまいります。

「横浜事件と言論の不自由展」実行委員会 共同代表 永田浩三・木村まき

【日時】 2018年7月21日(土)～7月29日(日)までの 12:00～19:00

【会場】 ギャラリー古藤 予約優先入場 定員40名
東京都練馬区栄町9-16 武蔵大学正門斜め前・千川通り沿い 03(3948)5328

※ 2018年7月26日(木)のみ会場は以下のとおり
武蔵大学 東京都練馬区豊玉上1-26-1 武蔵大学大講堂

【参加費】

- 展示鑑賞は入場無料（イベント時は展示のみの鑑賞はできません）
会場内での常時ビデオ上映「ドキュメント横浜事件再審裁判」
- トーク・ビデオ上映イベント
参加費：一般1000円 ハンディのある方800円 大学生以下無料

【お申込】

電話・メールでの予約をお願いします fwge7555@mb.infoweb.ne.jp 03(3948)5328
ホームページ<http://furuto.info/>

【展示内容】

横浜事件を中心に、鹿地亘事件、風流夢譚事件、朝日新聞赤報隊事件、ETV2001番組改変事件、ニコソ事件、九条俳句事件など

【トーク・ビデオ上映イベント】

- 7月21日(土) 16:00～18:00 治安維持法と横浜事件
荻野富士夫(小樽商科大学名誉教授 近・現代史)
トーク後、会場にてオープニングパーティー(参加費別途1000円)
- 7月22日(日) 16:00～18:00 朝日新聞赤報隊事件
樋田毅(元朝日新聞記者、『記者襲撃』の著者)
- 7月23日(月) 19:00～21:00 鹿地亘事件
児島芳樹(NHKディレクター)
参考上映 「鹿地亘関連映像」
- 7月24日(火) 19:00～21:00
木村まき(横浜事件国家賠償訴訟原告)トーク&ビデオ上映
「人権ひとすじー木村亨さんを偲ぶ」
「国は嘘をつくー木村まき 横浜事件を生きる」
- 7月25日(水) 19:00～21:00 ビデオ上映・解説 松原明(制作者)
「横浜事件を生きて」
「横浜事件ー半世紀の問い」
- 7月26日(木) 19:00～21:00(開場18:00)モノが言えない時代を引き裂く
望月衣塑子(東京新聞記者)講演
※26日のみ講演会場は武蔵大学大講堂となります。(予約不要)
- 7月27日(金) 19:00～21:00 横浜事件国賠訴訟

- 森川文人（横浜事件国賠訴訟弁護団団長）
- 7月28日（土）16:00～18:00 ビデオ上映
「横浜事件を生きて」
「人権ひとすじー木村亨さんを偲ぶ」解説 木村まき、松原明
 - 7月29日（日）16:00～18:00 ETV2001番組改変事件
永田浩三（武蔵大学教授・元NHKプロデューサー）

■ 20世紀メディア研究所：第120回研究会のご案内

日時：7月21日（土曜日）午後2時30分～5時30分
場所：早稲田大学 早稲田キャンパス 3号館909教室

発表者：テーマ

- ・光石亜由美（奈良大学）
「カストリ雑誌「猟奇」と北川千代三「H大佐夫人」」
- ・志村三代子（都留文科大学准教授）
「冷戦時代の「日米合作映画」－『東京暗黒街 竹の家』（1955）を中心に－」
- ・マハン・マーフィー（京都大学大学院法学研究科JSPS外国人特別研究員）
「第一次世界大戦期のアフリカ・アジアにおけるドイツのプロパガンダ」

研究会には、どなたでもご参加頂けます。参加費は無料です。事前の申し込みも必要ありません。皆さまのご来会をお待ち申しあげております。

◎ 20世紀メディア研究所 ホームページ <http://www.waseda.jp/prj-m20th/>

■ 新三木会：[第96回講演会]「アメリカ社会、その本質と変化の態様について」

6月の米朝首脳対談に始まる対北朝鮮非核化交渉、隘路にある対中東政策、保護主義強化による対中国、その他西欧諸国との貿易摩擦、技術開発の覇権を争うAI競争富裕層と貧困層の格差拡大、多発する銃犯罪加速、不法移民対策。かつての強きアメリカのDNAは厳しい選択を迫られよう。

【日時】2018年7月19日（木）13:00-

【場所】如水会館 2F スター・ホール

【演題】『アメリカ社会、その本質と変化の態様について』

【講師】松尾文夫 氏 ジャーナリスト 元 共同通信社 ワシントン支局長

【申込先】shinsanmokokai@gmail.com 会費2000円 夫人1000円 学生無料

フルネーム・卒年・所属（例：一般・紹介者名）ご明記ください

* 一般の方でも如水会員の紹介により一般会員として登録し聴講できます

【詳細はこちら】<http://jfn.josuikai.net/circle/shinsanmokokai/>

■ しょうけい館：定期上映会

「戦傷病者の証言～戦争別(2)アジア・太平洋戦争（S16～S17）編～」

当館が所蔵している証言映像のうち、アジア・太平洋戦争で昭和16～17年頃に戦傷病者となった方の証言映像を上映します。戦後～現在もたくましく生きる戦傷病者と家族の思いを紹介します。

【会期】2018年6月5日（火）～7月16日（月）

【会場】しょうけい館1階 証言映像シアター

【入場料】無料

【開館時間】10:00～17:30（入館は17:00まで）

【休館日】毎週月曜日（祝日の場合は開館し翌日）

【詳細はこちら】http://www.shokeikan.go.jp/pdf/2018_joueikai04.pdf

◎ しょうけい館 ホームページ <http://www.shokeikan.go.jp/>

◆【連載】太平洋版星条旗：解説 吉田健正

[文生書院 復刻版]

STARS and STRIPES 【Pacific (Mid Pacific) Ocean Areas】 太平洋版星条旗

豊富な写真と、米軍サイドから見た一級の戦中・戦後史資料。沖縄戦、本土決戦、原爆、ポツダム宣言受諾経過、東條自殺未遂直後の写真、天皇の写真等々を収録。詳細はこちら。 https://www.bunsei.co.jp/original/reprint/s_s/

[14] 占領軍兵士の目に映った敗戦国日本

敗戦国日本は、占領軍の将兵たちにどう映ただろうか。彼らが日本に上陸する前に、中部太平洋軍は日本の地理、文化、歴史、大東亜建設の夢、宗教、習慣などに関する、「日本情報訓練プログラム」を立ち上げた（8月24日）。日本人との摩擦を減らすためである。米軍は、日本侵略に備えて兵士に事前に配布するためのガイドブックを用意していたが、侵略が占領に変わったため、ガイドブックは配布されなかった（8月27日）。

4人の米海軍兵が横須賀で母娘を含む3人の日本女性をレイプしたことが報じられ（8月31日）、横浜では女性たちが続々と疎開先から帰ってきて米兵の服を洗濯し、腹をすかしている人々はコックから食べ物にくすねようとし、子供たちは「タバコ」「ハロー」などと叫び、手を差し出してキャンディを求めた（9月7日）。武器運搬車で通信隊のカメラマンたちと田舎を訪れた記者は、彼らを見た女性たちがあわてて逃げ隠れしたと書いた（9月17日）。

厳しいモノ不足（→無法化した闇市、9月8日）や食糧難に関する記事も散見される（9月12日、同18日、10月9日、同30日、同31日など）。今冬は餓死者が出る可能性もあるという報道もある（9月29日）。米兵を迎える歓楽街の様子もときおり報じられた（9月18日、天皇のマッカーサー訪問を伝えた9月27日）。戦争をすべて軍国主義者の所為にして、戦争を終わらせた天皇を褒め称え、アメリカ人が戦争犯罪者を追放して日本に民主主義をもたしてくれと期待する一般日本人の「偽善」を皮肉る記事もある（9月24日）。『星条旗』は、9月27日、敗戦直後の東京を6枚の写真で紹介した。そこに説明つきで写っているのは、一面廃墟の中で自宅新築に取り組む一家、やはり廃墟の中の野菜畑で鋤を振る男、道路わきで座って除隊を待つ兵士たちの一群、日本機の残骸の上から空を見る少年、リアカーを引っ張って薪になるものを集める草履ばきの女性、背中に赤子を背負い左手で男の子をひっぱって廃墟の中を歩くモンペ姿の女性などである。

[次回は [15] 東条の自決失敗、「戦犯」指名手配]

[PDF版は次よりご覧頂けます] https://www.bunsei.co.jp/original/reprint/s_s/

<略歴紹介>

吉田健正（よしだけんせい） 1941年、沖縄県で生まれる。ミズーリ大学、同大学院（いずれもジャーナリズム専攻）を卒業。沖縄タイムス、AP通信社、ニューズウィーク東京支局で記者、在京カナダ大使館で広報担当官を務めたあと、桜美林大学国際学部でカナダの政治・外交、ジャーナリズム、沖縄現代史を担当。2006年4月退職。著書に『沖縄戦—米兵は何を見たか 50年後の証言』（彩流社）、『ミドルパワー・カナダの国際貢献』（同）、『カナダはなぜイラク戦争に参戦しなかったのか』（高文研）、『「軍事植民地」沖縄—日本本土との〈温度差〉の正体』（同）、『戦争はペテンだ—バトラー将軍にみる沖縄と日米地位協定』（七つ森書館）など。

◆ 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い

～ Intelligence購読会員にご登録ください ～

会費は年間3000円です（会員資格はお振込確認から1年）。ご登録いただけますと以下特典をご利用いただけます。

★ 2018年4月27日刊行予定の『Intelligence』18号期分からの購読会員お申し込みの方は、新規特典：バックナンバーを全号一割引をご利用いただけます。是非ご登録ご検討ください。

【『Intelligence』18号期分 購読会員特典】

- (1) 『Intelligence』最新号（通常販売定価¥3,240）を、送料弊社負担でお送りいたします。※海外の場合は実費
- (2) 『Intelligence』バックナンバーを全号一割引でお買い上げいただけます（弊社に直接ご注文いただいた場合・私費でご購入の場合は送料無料）。

- (3) 会員専用ホームページで研究会のレジユメを閲覧いただけます。
- (4) Intelligence誌関係テーマの研究者によるブログを会員に限定で公開しております（月に一回程度の更新。タイトルは下記ご覧ください）。
- (5) 20世紀メディア研究所より、研究会の概要、新刊書など、研究の最新情報を満載したニュースレターをお送りいたします（毎月1回）
- (6) 20世紀メディア研究所主催の研究会でご発表、または『Intelligence』に論文をご投稿いただくには会員登録が必要です。

● 詳細は <https://www.bunsei.co.jp/intelligence-koudoku/mem/>

◆【古書の買い取りを致しています】

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えてください。検討後、段取り等々ご案内いたします。弊社では常時ご相談をお待ちしております。もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。

『公共図書館様・大学図書館様』

重複で所蔵されているご蔵書について、ご整理をお考えになられているようでしたらご相談ご一報ください。

詳しくはこちら

<https://www.bunsei.co.jp/purchase>

-
- ・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
 - ・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
 - ・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。

文生書院のホームページ

<https://www.bunsei.co.jp/>

本郷村だより:文生書院のブログ

<https://blog.bunsei.co.jp/>

文生書院 Facebook

<https://www.facebook.com/bunseishoin>

文生書院 Twitter

<https://twitter.com/bunseikokubo/lists/bunsei>

文生だより（文生書院メールマガジン）

毎月10日/25日発行

第百六十一号
2018年6月27日

-
- ◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。
 - ◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。

◇ 目次

1. 第53回 明治古典会 七夕古書大入札会7月6日(金)~8日(日) 開催のお知らせ【オンライン目録公開されました 9分野 1,906点】
2. 最新 刊行案内
「占領期を中心とした『キネマ旬報』後継誌【復刻】」
第一回配本・第二回配本 『キネマ旬報』再建号 キネマ旬報社
3. 古書ご案内
 - ★ サッカー・2018FIFAワールドカップ・ロシア大会 開催中 ★
サッカーとワールドカップに関する洋古書コレクション
田邊ニュース 薬店版
サッカー関連 和雑誌 ご案内
伝道会雑誌・伝道新誌
日本廻国勸懲記

都市と芸術 : La Ville et l' Art

張家口興亜青年学校開設式暨第一期学院入学式

4. 【連載】『スターズ・アンド・ストライプ』太平洋版星条旗：解説 吉田健正
[13] マッカーサー総司令部を設立
5. 雑誌「Intelligence」【購読会員】大募集
★ 会員『Intelligence』18号期分から新規特典:バックナンバー全号一割引
6. 【文生書院 古書目録】2017年「明治・大正・昭和 日本の戦争」
7. 【文生書院 出版目録】2017年度版
8. 文生書院 【近刊情報】新刊／復刻／販売委託品・刊行予定
9. 【古書の買い取りを致しています】

～ Facebookで最新情報を発信しています。是非ご覧ください～
<https://www.facebook.com/bunseishoin>

◆ 第53回 明治古典会 セタ古書大入札会 7月6日(金)～8日(日)のお知らせ

- | | | |
|-------------|-----------|---------------|
| 1. 文学作品 | 2. 文学者肉筆類 | 3. 映画・趣味 |
| 4. 美術・工芸・写真 | 5. 近代文献資料 | 6. 浮世絵・刷物・新版画 |
| 7. 地図 | 8. 古典籍 | 9. 古文書・古書画 |

東京古書組合に所属する明治古典会は、7月6日(金)～8日(日)の3日間、東京神田の東京古書会館にて国内最大かつ最も歴史のある古書オークション「明治古典会セタ古書大入札会」を開催します。
本オークションは、普段は資格を持つ業者しか出入りができない東京古書会館の市会場に、一般の方も入ることができる限られた機会です。
当日は、江戸期以前から現代までの書籍、書簡、原稿などをはじめ、戦後の少年雑誌や映画ポスターまで、約1,900点もの文化資料が一堂に会します。
なお、本年は明治元年より150年という節目の年に当たり、例年よりも多く明治期の文献が出品されております。

○セタ古書大入札会TOP <http://meijikotenkai.com/2018/>
○セタのシステム <http://meijikotenkai.com/2018/system.php>

本オークションのシステムは、まず2日間の「一般プレビュー（下見展覧）」で出品物を一般のお客様にご覧いただきます。3日目の「入札会」では、委託を受けた組合加盟の古書業者がお客様の希望価格で代理入札し、最高値をつけた方が落札する、というものです。
本オークションでは、古書の専門家がお客様のご相談にきめ細やかに応じますので値段をどうつけたらいいのかわからない初心者の方でも、安心して入札価格を決めていただけます。※一般の方は8日の「入札会」にはご入場いただけません。

【オンライン・出品目録】 9分野 1,906点

| | |
|--------------|---|
| 文学作品 | http://meijikotenkai.com/2018/catalog.php?book_cat_id=117 |
| 文学者肉筆類 | http://meijikotenkai.com/2018/catalog.php?book_cat_id=118 |
| 映画・趣味 | http://meijikotenkai.com/2018/catalog.php?book_cat_id=119 |
| 美術・工芸・写真 | http://meijikotenkai.com/2018/catalog.php?book_cat_id=120 |
| 近代文献資料 | http://meijikotenkai.com/2018/catalog.php?book_cat_id=121 |
| 浮世絵, 刷物, 新版画 | http://meijikotenkai.com/2018/catalog.php?book_cat_id=122 |
| 地図 | http://meijikotenkai.com/2018/catalog.php?book_cat_id=123 |
| 古典籍 | http://meijikotenkai.com/2018/catalog.php?book_cat_id=124 |
| 古文書, 古書画 | http://meijikotenkai.com/2018/catalog.php?book_cat_id=125 |

ご希望の方に冊子体目録を販売しております〔一部1,000円＋送料200円〕。数に限りがございますので、こちらまで <mailto:info@bunsei.co.jp> お早めにご住所・お名前をお知らせください。

【ご注文・お問い合わせ】

上記よりご希望の品がございましたら、こちら迄 <mailto:info@bunsei.co.jp> ご相談ご注文ください。弊社入札を代行いたします。
また、7月6日・7日の一般プレビュー(下見展覧)にご案内可能です。録掲載品は全品手にとってご覧いただけます。お気軽にご来場ください。

〔下見展覧時間〕 7月6日(金)午前10時-午後6時 / 7月7日(土)午前10時-午後4時

【入札最低価格】

入札最低価格は一口5万円以上となっております。(ただし額・幅・嵩物は10万円以上、屏風は30万円以上)。ご注文の際には入札最低価格以上をお申し付けください。

【落札品について】

落札された品は、弊社よりお客様に納品いたします。その際、落札価格の10%程度の手数料を申し受けます。

◆ 最新 刊行案内

■ 「占領期を中心とした『キネマ旬報』後継誌【復刻】」

● 第一回配本・第二回配本 『キネマ旬報』再建号 キネマ旬報社

キネマ旬報社 第1号～第79号 1946年3月1日～1950年4月1日

キネマ旬報社内の離散集合のため、戦後刊行の『キネマ旬報』の号数にカウントされていない幻の『キネマ旬報』。

【第1回 配本 2018年7月発売・ご予約受付中】

| | | |
|--------|----------------------|-------|
| 1～10号 | 1946年3月1日～1947年2月10日 | 計476頁 |
| 11～24号 | 1947年3月1日～1947年12月1日 | 計538頁 |
| 25～36号 | 1948年1月1日～1948年6月15日 | 計536頁 |

【第2回 配本 2018年9月発売・ご予約受付中】

| | | |
|--------|-----------------------|-------|
| 37～48号 | 1948年7月1日～1948年12月15日 | 計624頁 |
| 49～60号 | 1949年1月1日～1949年6月15日 | 計562頁 |
| 61～72号 | 1949年7月1日～1949年12月15日 | 計618頁 |
| 73～79号 | 1950年1月1日～1950年4月1日 | 計520頁 |

〔『キネマ旬報』再建号 〔解説〕谷川建司（早稲田大学）より〕

昭和21年（1946年）3月1日発行の再建第1号巻頭の「キネマ旬報再建の辞」には、5人の編輯責任者連名で、
映画文化の指標となれ！ とは既に凡ゆる映画雑誌の使命であつたが、果してそれを純粹に遂行し実践したものがあつたらうか。われわれは過去から将来へ、それを遂行し、実践しやうとする。

一、新時代の映画作品の指標

一、新時代の映画全般の報道と調査

一、新時代の映画興行確立

等々は直面せる一部にすぎぬ。われわれの遂行し、実践すべき命題はこの他に山積してある。

と高らかに宣言し、スタートした。用紙確保の困難などもあったであろう、第2号は2か月後の5月1日発行となり、以後、月に2～3回刊行の旬報を名乗りながらも実際には月に1回のペースでの刊行が、翌昭和22年（1947年）の6月まで続き、昭和22年（1947年）7月1日発行の第15号以降は、正月などにはたまに月に一回のこともあったものの、原則として毎月1日と15日の2回発行が定着した。

基本的な特徴としては、何よりもまずは戦前の『キネマ旬報』のスタイルをそのまま踏襲するという点であり、邦画・洋画ともに扱うと共に、個々の作品の芸術性だけでなく、興行面や映画会社の経営面などについても目配せするという点で、今日に至る『キネマ旬報』の、映画に関わる全ての人にとってのサロンの役割が意識され、運営されていたと言えるだろう。

解説全文・その他各種情報はこちら

<https://www.bunsei.co.jp/original/reprint/kinemaoccup/>

【以降続刊】

● 第三回配本 『アメリカ映画』

アメリカ映画研究所編集=キネマ旬報同人 1～21号 1946年11月1日～1948年10月

● 第四回配本 『映画新報』

映画新報社 1～25号 1950年8月10日～1952年3月15日

● 第五回配本・第六回配本 『映画春秋』

映画春秋社編集 = 「キネマ旬報」同人 1～34号 1946年8月1日～1950年4月10日

◆ 古書ご案内

★ サッカー・2018FIFAワールドカップ・ロシア大会 開催中 ★

■ サッカーとワールドカップに関する洋古書コレクション

SOCCER : ASSOCIATION FOOTBALL AND THE WORLD CUP 400 titles

2018FIFAワールドカップ・ロシア大会では、日本が躍進を続けています。いまや世界有数のスポーツイベントとなったワールドカップを学術的に考究する貴重なコレクションです。日本のサッカー界強化に資するアーカイブにもなろうかと思えます。是非、以下の全400点リストをご覧ください。(PDF 35p. 164KB)

https://www.bunsei.co.jp/wp-content/uploads/2013/06/soccer_400.pdf

フットボールの歴史は、1863年のFA(Football Association)の創設に遡ります。1870年代にイギリス・スコットランド・ウェールズ・アイルランド間の合意があり、1885年にワールドカップの前身であるフットボールリーグが始まりました。その後サッカー人気は急速に高まり、現在のワールドカップは、20年後の1904年に創設されたFIFA(Federation Internationale de Football Association)によって、1930年からスタートしました。

本コレクションは、一人の熱心なフットボール・ファンによって丹念に収集されたフットボールやプロフットボールチームの歴史に関する本や写真帖など400タイトルで構成されております。

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-11/soccer/>
ホームページで一部書影、全点詳細リスト(PDF)を掲載

■ 「田邊ニュース 薬店版」 90～173号 在本64冊 昭6～昭13

田邊五兵衛商店(現:田辺三菱製薬)から薬店へ製品を案内する社報です。

1920年代、田邊五兵衛商店は実業団チームの先駆けとなり田辺五兵衛商店サッカー部を創設します。4代目・田邊五兵衛(当時田辺治太郎)は戦後の社会人サッカーのリーダー的存在となり、日本蹴球協会会長代行を経て、1946年、副会長に就任します。戦後の混乱期に、サッカーの復興に心血を注いだ人物です。

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-03/tanabe/>

■ サッカー関連 和雑誌 ご案内

サッカーマガジン / ベースボール・マガジン社 4～33巻 昭44～平10 欠45冊

サッカーダイジェスト / 日本スポーツ企画出版社 1～7巻 昭55～61 在本8冊

サッカー(蹴球 改題継続) / 日本蹴球協会 21～88号 昭37～昭43 欠30冊

イレブン:WORLD SOCCER REVIEW / 日本スポーツ出版株式会社

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-11/soccer/#wa>

~~~~ ~~~~~ ~~~~~ ~~~~~

■ 伝道会雑誌・伝道新誌

伝道会雑誌 1号-22号、明治21-23年(終刊)

3巻1-3号、4巻-5巻1号(終刊) 明治24-25年 欠7冊

伝道新誌 Vols. 5巻4号-15巻 明治25-35年 欠4冊

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-10/dendoukai/>

■ 日本廻国勸懲記

濱松歌國著 和本 5冊 文化12年(1815年)刊 群玉堂河内屋/岡田茂兵衛

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-12/kaikoku/>

■ 都市と芸術 : La Ville et l'Art

都市と芸術社・京都新田書房

Vol. 18#200, 201, 203, 19#214, 216, 20#225, 21#230, 236, 22#237 (S5-S9)

以降B5版 Vol. 22#242, 246(S9), 23#250-252, 254-255, 24#256, 258, 260, 263

26#275-277, 282-283, 27#285-292, 29#300, 30#304-305, 309,

31#312, 313, 314, 315(S18. 11) 在本41冊

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-10/la-ville-et-lart/>

■ 張家口興亜青年学校開設式暨第一期学院入学式

張家口興亜青年学校開設式暨第一期学院入学式 二十八年一月十五日 31×38cm

蒙古連盟自治政府の時期に創られたであろう青年学校の開設式写真

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-01/koua/>

---

◆【連載】太平洋版星条旗：解説 吉田健正

[文生書院 復刻版]

STARS and STRIPES 【Pacific (Mid Pacific) Ocean Areas】 太平洋版星条旗  
『スターズ・アンド・ストライプ』 1945-1946, Hawaii

豊富な写真と、米軍サイドから見た一級の戦中・戦後史資料。沖縄戦、本土決戦、原爆、ポツダム宣言受諾経過、東條自殺未遂直後の写真、天皇の写真等々を収録。詳細はこちら。 [https://www.bunsei.co.jp/original/reprint/s\\_s/](https://www.bunsei.co.jp/original/reprint/s_s/)

[13] マッカーサー総司令部を設立

第8陸軍偵察部隊の東京入り（9月5日）に続いて、9月8日にはセダンに乗ったマッカーサーが第一騎馬師団をしたがえて横浜から東京に到着し、皇居からほど近い「米国大使館」（注・実際には連合軍最高司令官総司令部＝GHQ）に星条旗を掲げ、日本占領のための連合軍最高司令官としての職務に就いた（9月8日）。星条旗が掲揚されたのは、第一生命相互ビルの屋上だった。第一騎馬師団の先頭部隊は、2台のジープを先頭に、まず皇居に入り、米国旗、師団旗、大隊旗を広げた。別の先陣偵察隊は国会議事堂の前を通過して都心に入った。マッカーサーがまずやったのは、日本軍国主義の中枢・大本営への解体命令であった（9月10日）。

マッカーサーは、「上陸はきわめてうまくいったので、占領軍は6か月以内におよそ20万人規模に縮小されよう」（9月17日）と述べた（注・マッカーサーは、すでに、当初の予定50万人を40万人に変更していた）。

「20万人」発言は、海外からの米兵の復員を加速化し、戦後の徴兵も止めたい連邦議会を喜ばせた一方、国務省では驚きが広がった。国務省が戸惑ったのは、米国は早々と太平洋地域から撤退して日本のことも日本にまかせるのではないかという印象を海外に与えることを恐れたからである。対日占領政策を決めるのは政府（国務省）なのか現地のマッカーサー最高司令官なのか、という問題を含んでいたため、アチソン国務次官代行はマッカーサー発言を確認したいと述べ、トルーマン大統領自身が日本占領政策に決着をつける可能性がでてきた（9月18日）。

東京を中心に本州各地を占領した米第8陸軍（およそ15万人）に加えて、9月22日には第6陸軍が九州に上陸した。

[次回は [14] 占領軍兵士の目に映った敗戦国日本]

[PDF版は次よりご覧頂けます] [https://www.bunsei.co.jp/original/reprint/s\\_s/](https://www.bunsei.co.jp/original/reprint/s_s/)

<略歴紹介>

吉田健正（よしだけんせい） 1941年、沖縄県で生まれる。ミズーリ大学、同大学院（いずれもジャーナリズム専攻）を卒業。沖縄タイムス、AP通信社、ニューズウィーク東京支局で記者、在京カナダ大使館で広報担当官を務めたあと、桜美林大学国際学部でカナダの政治・外交、ジャーナリズム、沖縄現代史を担当。2006年4月退職。著書に『沖縄戦—米兵は何を見たか 50年後の証言』（彩流社）、『ミドルパワー・カナダの国際貢献』（同）、『カナダはなぜイラク戦争に参戦しなかったのか』（高文研）、『「軍事植民地」沖縄—日本本土との〈温度差〉の正体』（同）、『戦争はペテンだ—バトラー将軍にみる沖縄と日米地位協定』（七つ森書館）など。

◆ 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い

～ Intelligence購読会員にご登録ください ～

会費は年間3000円です（会員資格はお振込確認から1年）。ご登録いただけますと以下特典をご利用いただけます。

★ 2018年4月27日刊行予定の『Intelligence』18号期分からの購読会員お申し込みの方は、新規特典：バックナンバーを全号一割引をご利用いただけます。是非ご登録ご検討ください。

【『Intelligence』18号期分 購読会員特典】

- (1) 『Intelligence』最新号（通常販売定価¥3,240）を、送料弊社負担でお送りいたします。※海外の場合は実費
- (2) 『Intelligence』バックナンバーを全号一割引でお買い上げいただけます（弊社に直接ご注文いただいた場合・私費でご購入の場合は送料無料）。

- (3) 会員専用ホームページで研究会のレジユメを閲覧いただけます。
- (4) Intelligence誌関係テーマの研究者によるブログを会員に限定で公開しております（月に一回程度の更新。タイトルは下記ご覧ください）。
- (5) 20世紀メディア研究所より、研究会の概要、新刊書など、研究の最新情報を満載したニューズレターをお送りいたします（毎月1回）
- (6) 20世紀メディア研究所主催の研究会でご発表、または『Intelligence』に論文をご投稿いただくには会員登録が必要です。

● 詳細は <https://www.bunsei.co.jp/intelligence-koudoku/mem/>

#### ◆【文生書院 古書目録】2017年「明治・大正・昭和 日本の戦争」

2017年11月、古書目録『明治・大正・昭和 日本の戦争』をお送りします。戦争をテーマに、西南戦争から太平洋戦争まで、錦絵から写真、グラフ誌、紙芝居、千人針、等々、書籍にこだわらず、戦争に関わる様々なものを集めて時系列にまとめました。全点写真入りのオールカラーの目録と致しました。

ご質問、ご希望がございましたら、遠慮なくお申し付けください。ご用命をお待ちしております。

PDF版：以下よりダウンロードいただけます  
<https://www.bunsei.co.jp/recomend/moku201711/>

- ★ [1] 特選『海軍航空隊少佐のアルバム』
- ★ [2-124] 明治の戦争：西南戦争・日清戦争・日露戦争／他
- ★ [124-144] 大正の戦争：シベリア出兵／他
- ★ [145-254] 昭和の戦争：満州事変・支那事変・大東亜戦争／他 紙芝居
- ★ [255-322] 昭和の戦争：グラフ誌

#### ◆【文生書院 出版目録】2017年度版

過去から最新のものまで、文生書院が刊行した出版物、全104タイトルについて書誌情報（シリーズ物は個別タイトルも）・書影・価格・解説を掲載した小冊子です。是非ご一読ください。

PDF版：以下よりダウンロードいただけます  
<https://www.bunsei.co.jp/recomend/pubmoku2017/>

- ★ 法律 21タイトル
- ★ 建築 4タイトル
- ★ 都市・社会・教育 18タイトル
- ★ 占領期 5タイトル
- ★ 外地・移民 16タイトル
- ★ 美術・映画 13タイトル
- ★ 思想・歴史 6タイトル
- ★ 日露戦争 13タイトル
- ★ 産業・経済 8タイトル

#### ◆ 文生書院 【新刊情報】

##### ■ 刊行物

Intelligence インテリジェンス 18号 [18.03]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/int18/>

宗教改革と大航海時代におけるキリスト教共同体 [17.09]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/oda1/>

朝日コレクション 明治・大正口絵作品集 DVD [17.03]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/kuchie/>

増補改訂 木版口絵総覧 [16.12]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/kuchiesoran/>

治安維持法検挙者の記録 [16.06]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/tianiji/>

東京モノクローム 戸田達雄・マヴォの頃 [16.05]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/mavo/>

##### ■ 復刻版

初期在北米日本人の記録 第四期 第八回配本 [17.06]

[https://www.bunsei.co.jp/original/zaih/ejna/?\\_sin](https://www.bunsei.co.jp/original/zaih/ejna/?_sin)

増補「私の過去帖」 [16.11]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/kakocho/>

キネマ旬報 復刻版 第28回配本 [16.06] 【昭和戦前期完結】

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/kinemacomplete/>

■ 委託品

戦後教育史研究 31号 [18.03]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/senkyousi/>

日本学研究叢書 26号 漱石と〈時代〉—没後百年に読み拓く— [18.3]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku/#26meisai>

日本学研究叢書 25号 西川満研究 —台湾文学史の視座から—

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku/#25meisai>

『新青年』趣味 18号 特集:小栗虫太郎 [17.10]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/shinnseinenn-syumi/>

科学技術史 13号 [17.02]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/kagaku/>

---

◆【古書の買い取りを致しています】

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えてください。検討後、段取り等々ご案内いたします。弊社では常時ご相談をお待ちしております。

もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。

『公共図書館様・大学図書館様』

重複で所蔵されているご蔵書について、ご整理をお考えになられているようでしたらご相談ご一報ください。

詳しくはこちら

<https://www.bunsei.co.jp/purchase>

- 
- ・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
  - ・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
  - ・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。

文生書院のホームページ

<https://www.bunsei.co.jp/>

本郷村だより:文生書院のブログ

<https://blog.bunsei.co.jp/>

文生書院 Facebook

<https://www.facebook.com/bunseishoin>

文生書院 Twitter

<https://twitter.com/bunseikokubo/lists/bunsei>

---

文生だより (文生書院メールマガジン)

毎月10日/25日発行

第百六十号  
2018年6月11日

- 
- ◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。
  - ◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。

◇ 目次

1. 最新 刊行案内 (復刻版)

「初期在北米日本人の記録」 第四期 【ハワイ日系移民150周年】

北米テキサス州の米作

北米移民論: 附人口問題

加州日本人問題真相

在米日系人興信録: 格州時事創刊四十周年記念 (山東篇)

2. 販売代理店物 ご案内

『ブラック・パンサー “Black Panther Party”』マイクロコレクション

3. 古書ご案内

- 新聞『日本』  
東アジア長期経済統計  
ユリイカ：詩と詩論 (EUREKA) 第一次 揃 / 第二次
4. イベント・学会情報  
◇ 新三木会：[第95回講演会]「中国の科学技術振興について」沖村憲樹氏
  5. 【連載】『スターズ・アンド・ストライプ』太平洋版星条旗：解説 吉田健正  
[12] 占領軍が無血上陸
  6. 雑誌「Intelligence」【購読会員】大募集  
★ 会員『Intelligence』18号期分から新規特典：バックナンバー全号一割引
  7. 【文生書院 出版目録】2017年度版
  8. 文生書院 【近刊情報】新刊／復刻／販売委託品・刊行予定
  9. 【古書の買い取りを致しています】

～ Facebookで最新情報を発信しています。是非ご覧ください ～  
<https://www.facebook.com/bunseishoin>

◆ 最新 刊行案内

■ 「初期在北米日本人の記録」第四期 第八回配本【ハワイ日系移民150周年】

北米編126:『北米テキサス州の米作』吉村大次郎著  
[海外起業同志会 大阪 1903年 206頁 菊版]

『北米移民論：附人口問題』奥宮健之著  
[明義舎出版部 東京 1903年 142頁 菊版]

北米編127:『加州日本人問題真相』若林平太郎・高田喜三槌共編  
[加州日本人問題發行所 1911年 322頁 菊版]

北米編135:『在米日系人興信録：格州時事創刊四十周年記念（山東篇）』  
[格州時事中京代表部 名古屋 1959年 458頁 菊版]

<<詳細解説・書影はこちら>>

[https://www.bunsei.co.jp/original/zaih/ejna/?\\_sin](https://www.bunsei.co.jp/original/zaih/ejna/?_sin)

<<続刊 予告>>

布哇編43:『日本語学校勝訴十周年記念誌（布哇ハワイ報知別冊）』

布哇編44:『月刊 楽園 (The Paradise)』

布哇編45:『鉄策生活』

~~~~~

Publications of Early Japanese in North America
【初期在北米日本人の記録】奥泉 栄三郎 監修

北米は、事実として、特に日本人と切り離せない。永い歴史認識の流れの中で、いつの時代にも絶えず清新の気を持った「新一世」が渡米しているのであり、彼ら「在米日本人」をして、いきなり「出移民」とか「日系」と呼ぶのにはいささか無理があるのではないか。本復刻シリーズを<移民資料>呼ばわりせずに『初期在北米日本人の記録』とした所以も実はそこにある。 [監修のことば]

【北米編 184タイトル】https://www.bunsei.co.jp/original/zaih/ejna/?_hok
【布哇編 35タイトル】https://www.bunsei.co.jp/original/zaih/ejna/?_hwi

【第一期 38タイトル】https://www.bunsei.co.jp/original/zaih/ejna/?_1ki
【第二期 101タイトル】https://www.bunsei.co.jp/original/zaih/ejna/?_2ki
【第三期 45タイトル】https://www.bunsei.co.jp/original/zaih/ejna/?_3ki
【第四期 35タイトル】https://www.bunsei.co.jp/original/zaih/ejna/?_4ki

【その他 7タイトル】https://www.bunsei.co.jp/original/zaih/ejna/?_oth

◆ 販売代理店物 ご案内

- ブラック・パンサー マイクロコレクション 文生書院 販売総代理店
”Black Panther Party” in the years 1968-1994
The Dr. Huey P. Newton Papers Microfilm Collection of the documents

66 reels microfilm. Silver halide.

[13 reels in 35mm microfilm, 53 reels in 16mm microfilm]

このコレクションは、ヒューイ・ニュートン・ファウンデーションにより制作されたもので、1960～70年代におけるブラック・パンサー・パーティの思想、活動に焦点を合わせて編集されています。

ヒューイ・ニュートン Huey P. Newton に関連する資料のほか、組織内の動静や1970年以降に行われた、地域に根ざした活動に関する基礎文献が収録されています。広報紙や公刊されなかった文書、ニュートンやほかの主導者たちによって記された組織内教育資料、主だった裁判で使用された司法資料等も収録されています。コレクションの現物は、オークランド博物館の協力により収集して来たもので、すべて同博物館に保管されていましたが、マイクロフィルム撮影後にスタンフォード大学に移管されました。同大学図書館のウェブサイトから詳細なガイドをご覧ください。<http://www.oac.cdlib.org/findaid/ark:/13030/tf3k40032t/>

コレクションの範囲とその収録内容

コレクションは1968年から1994年までの資料を収録しています。内容はニュートン、ブラック・パンサー、ヒリアード、情報公開法に基づいて入手したFBI文書、ヒューイ・ニュートン・ファウンデーションなどに関する文書資料、そして当時の写真、AV資料、印刷物、新聞記事等です。個人的な手紙や資料、組織内資料も収録されています。様々な裁判資料やニュートンが出席していた授業で使用された文書資料、ニュートンやヒリアード等、色々なメンバーによって著された原稿、オークランド・コミュニティ・スクールや医療サービスなどの「生存のためのプログラム」に関する資料も収められています。Stronghold Corp. やその他の資料により、当時の財務状況も詳しく知ることが出来ます。ニュートン自身が利用していた、または組織内で利用されていた参考資料も収録されています。

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/microfilm/blackpanther/>
ホームページに詳細解説、サンプル画像を掲載。

◆ 古書ご案内

■ 新聞『日本』 日本新聞社 編集責任：陸羯南
日刊紙 Nos. 1858-1872, 1875-1886, 1948-2068号 明治27年10月3日～28年8月30日
欠本 明治28年2月分と13号分。一部に破け欠落等あり

この時期は丁度、日清戦争の末期に当たります。陸羯南に嘆願して従軍記者となって正岡子規が出征したには明治28年4月でした。

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-03/shinbun/>

■ 東アジア長期経済統計 拓殖大学アジア情報センター編／勁草書房
第2・4-6・9・11・12・別巻1-3 (10冊) 平10-平18 函入り 既刊分10冊揃い
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/east-asia/>

■ ユリイカ：詩と詩論 (EUREKA)

第一次：1巻1-3号, 2巻1-12号, 3巻1-12号, 4巻1-12号, 5巻1-12号, 6巻1-2号 (終刊) 揃
昭和31年10月～36年2月

第二次：1巻-44巻16号 欠2冊 (21巻2号, 26巻13号)
昭和44年～平成24年

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-10/eureka/>

◆ イベント・学会情報

■ 新三木会：[第95回講演会]「中国の科学技術振興について」

加速する中国のイノベーション。AI研究で日本は一気に離され周遅れ気味。中国は利益化の速いIT分野に、米国に迫る資金投入と人海戦術的に要員を傾注し海外技術も旺盛に取込む。日本の海外開発拠点は中国が最多であり中国に負けない積極性が要求される。

【日時】2018年6月21日(木) 13:00-

【場所】如水会館 2F オリオン・ルーム

【演題】『中国の科学技術振興について』

【講師】沖村憲樹氏 国立研究開発法人 科学技術振興機構顧問、元同機構理事長

【申込先】 shinsanmokukai@gmail.com 会費2000円 夫人1000円 学生無料
フルネーム・卒年・所属（例：一般・紹介者名）ご明記ください
* 一般の方でも如水会員の紹介により一般会員として登録し聴講できます
【詳細はこちら】 <http://jfn.josuikai.net/circle/shinsanmokukai/>

◆【連載】太平洋版星条旗：解説 吉田健正

[文生書院 復刻版]
STARS and STRIPES 【Pacific (Mid Pacific) Ocean Areas】 太平洋版星条旗
『スターズ・アンド・ストライプ』 1945-1946, Hawaii

豊富な写真と、米軍サイドから見た一級の戦中・戦後史資料。沖縄戦、本土決戦、原爆、ポツダム宣言受諾経過、東條自殺未遂直後の写真、天皇の写真等々を収録。詳細はこちら。 https://www.bunsei.co.jp/original/reprint/s_s/

[12] 占領軍が無血上陸

8月26日（日）に空と海から日本に上陸するはずだったが、列島を襲った強烈な台風のため沖縄からの出発を見合わせ、27日には日本本土沿岸に停泊した艦隊で待機していた占領軍は、ようやく28日朝になって第1陣の空挺部隊が厚木空港に、米第三艦隊が英国の戦艦などとともに入京湾に到着した。ニミッツ提督の東京湾飛来（29日）に続いて、30日にはマッカーサーがマニラから沖縄経由で厚木に到着し、横浜のニュー・グランド・ホテルで総司令部を発足させた。東京湾内の戦艦ミズーリ号に司令部を構える米第三艦隊司令官ハルゼー提督は横須賀海軍基地に司令官旗を揚げさせた。

いよいよ連合軍（進駐軍）による日本占領が始まった。日本軍からの抵抗はなかった。無血上陸である。一般の日本人も、抵抗することなく、ほとんど無表情で占領軍を迎えた。しかし8月15日に阿南惟幾陸相ら、16日には大西滝次郎海軍中将、24日には田中静彦陸軍大将が自決したほか、25日のラジオ放送によれば皇居広場で一般市民を含む大量「ハラキリ」があった。

戦後の天皇の地位は未だに不明確だった。このままだと、天皇は占領期間中、マッカーサー元帥から命令を受けるものの、戦争責任を問われないうちにも天皇であり続け、国の形（政体）は日本国民の意思にまかされる、と予想された。

降伏文書調印式は、9月2日、東京湾に浮かぶ戦艦ミズーリ号の甲板上で行われた。『星条旗』は調印式について、場所、開始時間（ハワイ時間午後4時、日本時間午前9時）、出席者、ワシントンからのトルーマン大統領の挨拶をふくめてラジオ放送されることなどを事前に報じたものの、当日あるいは翌日、その模様を報道することはなかった。3日になって、日本の降伏条件を10センチほどに要約した記事、そして4日に署名するマッカーサーの写真が載せただけだった。

9月10日の紙面は、南京で関東軍総日本軍司令官・岡村寧次大将と中国陸軍総司令・何応欽將軍との間で降伏調印して、8年間に及ぶ日中戦争に決着をつけた、と報じた。沖縄の日本軍が米第十軍司令官・スティルウェル大将との間で無条件降伏文書に調印して沖縄戦が公式に終結したのは9月7日、香港の日本軍が降伏したのは9月16日だった。

[次回は [13] マッカーサー総司令部を設立]

[PDF版は次よりご覧頂けます] https://www.bunsei.co.jp/original/reprint/s_s/

<略歴紹介>

吉田健正（よしだけんせい） 1941年、沖縄県で生まれる。ミズーリ大学、同大学院（いずれもジャーナリズム専攻）を卒業。沖縄タイムス、AP通信社、ニューズウィーク東京支局で記者、在京カナダ大使館で広報担当官を務めたあと、桜美林大学国際学部でカナダの政治・外交、ジャーナリズム、沖縄現代史を担当。2006年4月退職。著書に『沖縄戦—米兵は何を見たか 50年後の証言』（彩流社）、『ミドルパワー・カナダの国際貢献』（同）、『カナダはなぜイラク戦争に参戦しなかったのか』（高文研）、『「軍事植民地」沖縄—日本本土との〈温度差〉の正体』（同）、『戦争はペテンだ—バトラー將軍にみる沖縄と日米地位協定』（七つ森書館）など。

◆ 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い

～ Intelligence購読会員にご登録ください～

会費は年間3000円です（会員資格はお振込確認から1年）。ご登録いただけますと以下特典をご利用いただけます。

★ 2018年4月27日刊行予定の『Intelligence』18号期分からの購読会員お申し込みの方は、新規特典：バックナンバーを全号一割引 をご利用いただけます。是非ご登録ご検討ください。

【『Intelligence』18号期分 購読会員特典】

- (1) 『Intelligence』最新号（通常販売定価¥3,240）を、送料弊社負担でお送りいたします。※海外の場合は実費
- (2) 『Intelligence』バックナンバーを全号一割引でお買い上げいただけます（弊社に直接ご注文いただいた場合・私費でご購入の場合は送料無料）。
- (3) 会員専用ホームページで研究会のレジュメを閲覧いただけます。
- (4) Intelligence誌関係テーマの研究者によるブログを会員に限定で公開しております（月に一回程度の更新。タイトルは下記ご覧ください）。
- (5) 20世紀メディア研究所より、研究会の概要、新刊書など、研究の最新情報を満載したニューズレターをお送りいたします（毎月1回）
- (6) 20世紀メディア研究所主催の研究会でご発表、または『Intelligence』に論文をご投稿いただくには会員登録が必要です。

● 詳細は <https://www.bunsei.co.jp/intelligence-koudoku/mem/>

◆【文生書院 出版目録】2017年度版

過去から最新のものまで、文生書院が刊行した出版物、全104タイトルについて書誌情報（シリーズ物は個別タイトルも）・書影・価格・解説を掲載した小冊子です。是非ご一読ください。

PDF版：以下よりダウンロードいただけます
<https://www.bunsei.co.jp/recomend/pubmoku2017/>

- ★ 法律 21タイトル
- ★ 外地・移民 16タイトル
- ★ 日露戦争 13タイトル
- ★ 建築 4タイトル
- ★ 美術・映画 13タイトル
- ★ 産業・経済 8タイトル
- ★ 都市・社会・教育 18タイトル
- ★ 思想・歴史 6タイトル
- ★ 占領期 5タイトル

◆ 文生書院 【新刊情報】

■ 刊行物

Intelligence インテリジェンス 18号 [18.03]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/int18/>
宗教改革と大航海時代におけるキリスト教共同体 [17.09]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/oda1/>
朝日コレクション 明治・大正口絵作品集 DVD [17.03]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/kuchie/>
増補改訂 木版口絵総覧 [16.12]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/kuchiesoran/>
治安維持法検挙者の記録 [16.06]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/tianiji/>
東京モノクローム 戸田達雄・マヴォの頃 [16.05]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/mavo/>

■ 復刻版

初期在北米日本人の記録 第四期 第八回配本 [17.06]

https://www.bunsei.co.jp/original/zaih/ejna/?_sin
増補「私の過去帖」 [16.11]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/kakocho/>
キネマ旬報 復刻版 第28回配本 [16.06] 【昭和戦前期完結】

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/kinemacomplete/>

■ 委託品

戦後教育史研究 31号 [18.03]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/senkyousi/>
日本学研究叢書 26号 漱石と〈時代〉—没後百年に読み拓く— [18.3]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku/#26meisai>

日本学叢書 25号 西川満研究 —台湾文学史の視座から—

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku/#25meisai>

『新青年』趣味 18号 特集:小栗虫太郎 [17.10]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/shinnseinenn-syumi/>

科学技術史 13号 [17.02]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/kagaku/>

◆【古書の買い取りを致しています】

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えてください。検討後、段取り等々ご案内いたします。弊社では常時ご相談をお待ちしております。

もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。

『公共図書館様・大学図書館様』

重複で所蔵されているご蔵書について、ご整理をお考えになられているようでしたらご相談ご一報ください。

詳しくはこちら

<https://www.bunsei.co.jp/purchase>

・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。

・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。

・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。

文生書院のホームページ

<https://www.bunsei.co.jp/>

本郷村だより:文生書院のブログ

<https://blog.bunsei.co.jp/>

文生書院 Facebook

<https://www.facebook.com/bunseishoin>

文生書院 Twitter

<https://twitter.com/bunseikokubo/lists/bunsei>

文生だより (文生書院メールマガジン)

第百五十九号

2018年5月25日

毎月10日/25日発行

◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。

また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。

◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。

◇ 目次

1. 古書ご案内

古典保存会複製書

新聞広告選集

Supplement to Landscape Gardening in Japan

Notes and Queries

2. イベント・学会情報

◇ 20世紀メディア研究所:第119回研究会のご案内

◇ しょうけい館:

定期上映会「戦傷病者の証言～戦争別(1)日中戦争、中国の戦闘編～」

3. 【連載】『スターズ・アンド・ストライプ』太平洋版星条旗:解説 吉田健正

[11]号外“Peace!”

4. 雑誌「Intelligence」【購読会員】大募集

★ 会員『Intelligence』18号期分から新規特典:バックナンバー全号一割引

★ ~購読会員専用ブログ更新~ 第25回

王楽:東アジアを越境する資料群—アメリカにおける満洲国関連資料

5. 【文生書院 古書目録】2017年「明治・大正・昭和 日本の戦争」
6. 【文生書院 出版目録】2017年度版
7. 文生書院 【近刊情報】 新刊／復刻／販売委託品・刊行予定
8. 【古書の買い取りを致しています】

～ Facebookで最新情報を発信しています。是非ご覧ください～
<https://www.facebook.com/bunseishoin>

◆ 古書ご案内

■ 古典保存会複製書 97冊 大正13～昭和18年

将門記 / 古事記上巻抄 / 口遊 / 大鏡 / 日本国見在書目録 / 水言鈔 4-5 /
 法曹類林 巻第百九十七 / 古事記上, 中, 下 / 方丈記: 大福光寺本 /
 古事記裏書 / 倭名類聚抄 / 宝生院蔵倭名類聚鈔紙背文書 / 催馬楽抄 /
 播磨国風土記 / 色葉字類抄 上, 中, 下 / 遊仙窟 / 元興寺縁起 / 打聞集 /
 文集 巻第三, 巻第四 / 琴歌譜 / 漢書食貨志 / 上宮聖徳法王帝説 / 松浦之能 /
 色葉字類抄攻略 / 連理秘抄 / 秘府略巻第八百六十四 / 伊勢物語 / 寶物集 /
 江談抄 / 古文孝經 / 御成敗式目 / 古事記 上巻 / 世俗諺文 / 連歌新式 /
 伊勢物語 / 唐大和上東征伝 / 節用文字 / 後撰和歌集 1, 2, 3 /
 知連抄并梵灯連譚 / 春秋経伝集解宣上第十 / 君台観左右帳記 /
 チョウ玉集 巻第12, 巻第14 / 日本書紀私記 / 土左日記 / 古律書残篇 /
 頓要集 / 和歌體十種 / 金剛波若経集験記 1, 2 / 行歴抄 / 篆隸文体 /
 大鏡: 古鈔本, 零巻 / 文鏡秘府論 地 / 呂后本紀第九 / 古事記 上巻 /
 古事記, 3巻: 上巻, 中巻, 下巻 / 古今訓點抄 / 法華経音 / 拾芥抄 /
 拾芥抄紙背文書 / 指微韻鑑 / 和泉式部日記 / 金剛波若経集験記 /
 史記紙背金剛界次第 / 史記 / 東遊歌神楽歌 / 金剛寺本延喜式神名帳 上 /
 日本紀竟宴和歌 上, 下 / 寶物集 巻第四 / 新撰姓氏録抄録 / 古今和歌集序 /
 三宝繪詞 上, 中, 下 / 大般若経音義 中巻 / 皇代記 / 漢書 /
 漢書紙背文書 [正], [続] / 戒律伝来記 上巻 / 日本書紀 巻第2 / 漢書 /
 胡琴教録, 下巻 / 南海寄歸内法傳第四殘簡 / 臨時祭試楽調楽 全 / 相模集

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-12/koten/>
 ホームページに表紙画像を掲載。

■ 新聞広告選集 大阪朝日新聞社 第1～2集 (大正15年2月—昭和2年12月) 56x44cm

本誌は、大阪朝日新聞の広告頁を大正15年2月より昭和2年12月まで2冊に分けて出版されたものです。広告としては、化粧品部、薬酒薬品の部、飲食料品の部、図書の部、雑部の部、連合広告の部、欧米の広告、広告衣装競技記事に分かれています。

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-07/shinbun-2/>
 ホームページに表紙・一部内容画像を掲載。

■ Supplement to Landscape Gardening in Japan

Josiah Conder, F. R. I. B. A. Hakubunsha印刷, Kelly & Walsh発行 36cm x 27cm

初版 『日本の風景庭園・補遺』1893年発行の論文集を補う実例写真集。上野不忍池から根津氏の庭まで40箇所、小川一眞撮影及びコロタイプ製版を所収する。何れもキャプションと解説付。銀座博文社印刷・Kelly & Walsh発行。

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-11/josiah-conder/>
 ホームページに表紙・一部内容画像を掲載。

■ Notes and Queries

A Medium of Intercommunication for literary men, general readers, etc.
 英語・英文学・辞書編集・歴史・古書蒐集に関する情報を満載

- (1) 1st. Series-6th. Series 1849-1885, General Index Series 1/2/3, 4/5/6 74冊
- (2) 9th. Series-10th. Series 1898-1909, General Index Series 9, 10 26冊

1849年にイギリスで創刊された学術雑誌。副題は”文学者、芸術家、古物研究家、系譜学者その他の間の相互交通のための媒体”。「報告」「質問」「答文」の3部構成、それらは読者投稿のみによって成り立っています。南方熊楠が熱心に投稿したことで知られ、その投稿数は全323篇にも及びます。

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-11/nandq/>
ホームページに表紙・一部内容画像を掲載。

【関連資料】

THE GENTLEMAN' S MAGAZINE / 世界の総合文芸誌の原点
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-11/gm/>

EUROPEAN MAGAZINE AND LONDON REVIEW / イギリスの総合文芸雑誌
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-11/emlr/>

◆ イベント・学会情報

■ 20世紀メディア研究所：第119回研究会のご案内

日時：6月9日（土曜日）午後2時30分～5時30分
場所：早稲田大学 早稲田キャンパス 3号館909教室
発表者：テーマ
・谷川舜（早稲田大学大学院政治学研究科博士後期課程）
「植民地台湾における戦時下の新聞と宣伝」

・村山龍（法政大学文学部助教）
「1930年代における文化統制の諸相－検閲官・佐伯郁郎の役割をめぐって－」

・吉田則昭（目白大学特任准教授）
「米国資料からみたナウカ社と大竹博吉－戦後ソビエト文化流入の一断面－」

研究会には、どなたでもご参加頂けます。参加費は無料です。事前の申し込みも必要ありません。皆さまのご来会をお待ち申しあげております。

◎ 20世紀メディア研究所 ホームページ <http://www.waseda.jp/pr/j-m20th/>

■ しょうけい館：

定期上映会「戦傷病者の証言～戦争別(1)日中戦争、中国の戦闘編～」

当館が所蔵している証言映像のうち、日中戦争・中国での戦闘で傷を負った方の証言映像を上映します。戦後～現在もたくましく生きる戦傷病者と家族の思いを紹介します。

【会期】2018年5月8日（火）～6月3日（日）

【会場】しょうけい館1階 証言映像シアター

【入場料】無料

【開館時間】10：00～17：30（入館は17：00まで）

【休館日】毎週月曜日（祝日の場合は開館し翌日）

【詳細はこちら】 http://www.shokeikan.go.jp/pdf/2018_joueikai03.pdf

◎ しょうけい館 ホームページ <http://www.shokeikan.go.jp/>

◆ 【連載】太平洋版星条旗：解説 吉田健正

[文生書院 復刻版]

STARS and STRIPES 【Pacific (Mid Pacific) Ocean Areas】 太平洋版星条旗
『スターズ・アンド・ストライプ』 1945-1946, Hawaii

豊富な写真と、米軍サイドから見た一級の戦中・戦後史資料。沖縄戦、本土決戦、原爆、ポツダム宣言受諾経過、東條自殺未遂直後の写真、天皇の写真等々を収録。詳細はこちら。 https://www.bunsei.co.jp/original/reprint/s_s/

[11] 号外 “Peace!”

その日のうちに、1面の大半を、“Peace”、そして刃のような形をした感嘆符“!”が旭日旗の中心にささっている文字と絵で飾った“EXTRA”（号外）が2回発行された。紙面下から第二面に続く“FLASH”（速報）記事は、ゴチック活字で太平洋

戦争の終結を告げた。真珠湾攻撃から1347日目の戦争終結は、日本がポツダム宣言を全面的に受諾したという知らせをスイス政府から受け取ったトルーマン大統領から、ハワイ時間の午後1時30分に、発表されたという。マッカーサー元帥が日本占領のための連合国総司令官に任命され、連合側は攻撃を止めるよう命じられる一方で、日本の主要戦略地点を占領した。天皇「裕仁」が、15日(水)のハワイ時間午後6時30分に、ラジオで終戦の詔書を読むということも報じられた。

2回目の号外は、表紙や大半の記事をそのままにして、天皇がすべての日本軍に戦闘を停止すよう命令を下した、米軍が敵対行為の即時停止とマッカーサーへの正式降伏通告の場所通知を日本政府に命じた、という「速報」を追加した。8月15日の新聞は、全米各地で人々が平和到来に沸いた、と伝えた。

天皇は15日正午のラジオ放送で、「朕深く世界の現勢と帝国の現状とに鑑み非常の措置を以て時局を收拾せむと欲し……」という戦争終結の詔書を読み上げた。しかし、『星条旗』は、放送が行われたことは伝えたものの、具体的な内容は報道しなかった。17日の紙面で、オーストラリアの情報大臣や米国のいくつかの新聞が詔書を非難した、と報じただけだった。詔書について、同情情報大臣は「敗戦国という意識に欠け、挑戦的。謝罪の言葉もない」、『クリスチャン・サイエンス・モニター』紙は「無条件降伏したとは思えない。日本は独善的な偽善も、天皇の神性についての危険な神話も捨てていない」、『ダラス・タイムズ・ヘラルド』は「裕仁、ヒトラー、ムッソリーニは、あらゆる国際法を破った」と述べた(いずれも要旨)。18日にはグアムの収容所で頭を垂れて詔書放送を聞く日本人捕虜の写真を掲載した。

20日には中国大陸で関東軍が降伏(ソ連軍はハルビンと奉天=現瀋陽を制覇)して、11日間続いた日ソ戦争は幕を閉じた。ただし、ソ連軍はその後、クリル(千島)群島にある日本の基地や大連などを攻略し、日本政府はソ連軍が占領軍として北海道に空挺部隊を派遣するつもりだ、とマッカーサーに訴えた(8月24日)。フィリピンのルソン島では、残留日本軍が8月22日に米軍と話し合った結果、28日に全面降伏することに同意した。

[次回は [12] 占領軍が無血上陸]

[PDF版は次よりご覧頂けます] https://www.bunsei.co.jp/original/reprint/s_s/

<略歴紹介>

吉田健正(よしだけんせい) 1941年、沖縄県で生まれる。ミズーリ大学、同大学院(いずれもジャーナリズム専攻)を卒業。沖縄タイムス、AP通信社、ニューズウィーク東京支局で記者、在京カナダ大使館で広報担当官を務めたあと、桜美林大学国際学部でカナダの政治・外交、ジャーナリズム、沖縄現代史を担当。2006年4月退職。著書に『沖縄戦—米兵は何を見たか 50年後の証言』(彩流社)、『ミドルパワー・カナダの国際貢献』(同)、『カナダはなぜイラク戦争に参戦しなかったのか』(高文研)、『「軍事植民地」沖縄—日本本土との<温度差>の正体』(同)、『戦争はペテンだ—バトラー将軍にみる沖縄と日米地位協定』(七つ森書館)など。

◆ 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い

～ Intelligence購読会員にご登録ください ～

会費は年間3000円です(会員資格はお振込確認から1年)。ご登録いただけますと以下特典をご利用いただけます。

★ 2018年4月27日刊行予定の『Intelligence』18号期分からの購読会員お申し込みの方は、新規特典：バックナンバーを全号一割引をご利用いただけます。是非ご登録ご検討ください。

【『Intelligence』18号期分 購読会員特典】

- (1) 『Intelligence』最新号(通常販売定価¥3,240)を、送料弊社負担でお送りいたします。※海外の場合は実費
- (2) 『Intelligence』バックナンバーを全号一割引でお買い上げいただけます(弊社に直接ご注文いただいた場合・私費でご購入の場合は送料無料)。
- (3) 会員専用ホームページで研究会のレジュメを閲覧いただけます。
- (4) Intelligence誌関係テーマの研究者によるブログを会員に限定で公開しております(月に一回程度の更新。タイトルは下記ご覧ください)。
- (5) 20世紀メディア研究所より、研究会の概要、新刊書など、研究の最新情報を掲載したニューズレターをお送りいたします(毎月1回)
- (6) 20世紀メディア研究所主催の研究会でご発表、または『Intelligence』に論文

をご投稿いただくには会員登録が必要です。

● 詳細は <https://www.bunsei.co.jp/intelligence-koudoku/mem/>

~~~~~

【Intelligence購読会員専用ブログページ・5/24更新されました】

第25回 王楽：東アジアを越境する資料群ーアメリカにおける満洲国関連資料

第一回 川崎賢子：「太平洋戦争とドナルド・キーン」展を見て

第二回 土屋礼子：昭南中央放送局に関する一資料について

第三回 小林聡明：巨済島捕虜収容所シンポジウムに参加して

第四回 山本武利：シベリア墓地再訪

第五回 鈴木貴宇：ベルリンにて、戦後70年を考える

第六回 吉田則昭：『緒方竹虎とCIA』とその後。テーマの広がり、研究動向から

第七回 加藤哲郎：ゾルゲ事件被告ヴケリッチ家のオーストラリア

第八回 白山眞理：「原子力平和利用博覧会」と『スーホの白い馬』

第九回 白土康代：別府市立図書館にあった検閲済みスタンプの押された紙芝居

第十回 井上祐子：文化社と『東京復興写真集1945～46』

第十一回 清水あつし：「初期帝大新聞の研究」1 1920年代の編集部について

第十二回 清水あつし：2 『帝大新聞』OBの情報局次長・久富達夫について

第十三回 巽由佳子：プランゲ文庫におけるデジタルアクセスの進展と  
サービスシステムの向上：2014-2016

第十四回 吉本秀子：プロパガンダが生み出す「被害者→敵→生け贄のサイクル」

第十五回 赤見友子：大衆政治における、メディア、大衆、専門家

第十六回 松岡昌和：シンガポールにおける戦争展示の名称に関する論争

第十七回 阪本博志：『朝日新聞』「ひととき」欄から生まれた  
女中サークル「希交会」の機関誌『あさつゆ』の復刻

第十八回 梅村卓：沙飛と日本人

第十九回 松田さおり：ドイツで見た「日本文化」の祭典

第二十回 宜野座菜央見：『支那の夜』：「3つの結末」という伝説

第二十一回 小林昌樹：出版検閲作業のフローチャートから判ること

第二十二回 谷合佳代子：社会労働運動のアーカイブズ エル・ライブラリーの資料紹介

第二十三回 羽生浩一：西郷隆盛と金大中、英雄たちの「敬天愛人」

第二十四回 芝田正夫：イギリスにおける「知識への課税」（スタンプ税）廃止の背景

● 今までの開催研究会一覧

<https://www.bunsei.co.jp/intelligence-koudoku/mem/#kaiitiran>

購読会員特典：専用ページにて各研究会報告の発表風景閲覧、レジュメのダウンロードが可能です。

---

#### ◆【文生書院 古書目録】2017年「明治・大正・昭和 日本の戦争」

2017年11月、古書目録『明治・大正・昭和 日本の戦争』をお送りします。戦争をテーマに、西南戦争から太平洋戦争まで、錦絵から写真、グラフ誌、紙芝居、千人針、等々、書籍にこだわらず、戦争に関わる様々なものを集めて時系列にまとめました。全点写真入りのオールカラーの目録と致しました。

ご質問、ご希望がございましたら、遠慮なくお申し付けください。ご用命をお待ちしております。

PDF版：以下よりダウンロードいただけます  
<https://www.bunsei.co.jp/recomend/moku201711/>

- ★ [1] 特選『海軍航空隊少佐のアルバム』
- ★ [2-124] 明治の戦争：西南戦争・日清戦争・日露戦争／他
- ★ [124-144] 大正の戦争：シベリア出兵／他
- ★ [145-254] 昭和の戦争：満州事変・支那事変・大東亜戦争／他 紙芝居
- ★ [255-322] 昭和の戦争：グラフ誌

---

#### ◆【文生書院 出版目録】2017年度版

過去から最新ののものまで、文生書院が刊行した出版物、全104タイトルについて書誌情報（シリーズ物は個別タイトルも）・書影・価格・解説を掲載した小冊子です。是非ご一読ください。



PDF版：以下よりダウンロードいただけます  
<https://www.bunsei.co.jp/recomend/pubmoku2017/>

- ★ 法律 21タイトル
- ★ 外地・移民 16タイトル
- ★ 日露戦争 13タイトル
- ★ 建築 4タイトル
- ★ 美術・映画 13タイトル
- ★ 産業・経済 8タイトル
- ★ 都市・社会・教育 18タイトル
- ★ 思想・歴史 6タイトル
- ★ 占領期 5タイトル

---

◆ 文生書院 【新刊情報】

---

■ 刊行物

- Intelligence インテリジェンス 18号 [18.03]  
<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/int18/>  
宗教改革と大航海時代におけるキリスト教共同体 [17.09]  
<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/oda1/>  
朝日コレクション 明治・大正口絵作品集 DVD [17.03]  
<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/kuchie/>  
増補改訂 木版口絵総覧 [16.12]  
<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/kuchiesoran/>  
治安維持法検挙者の記録 [16.06]  
<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/tianiji/>  
東京モノクローム 戸田達雄・マヴォの頃 [16.05]  
<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/mavo/>

■ 復刻版

- 増補「私の過去帖」 [16.11]  
<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/kakocho/>  
キネマ旬報 復刻版 第28回配本 [16.06] 【昭和戦前期完結】  
<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/kinemacomplete/>

■ 委託品

- 戦後教育史研究 31号 [18.03]  
<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/senkyousi/>  
日本学叢書 26号 漱石と〈時代〉—没後百年に読み拓く— [18.3]  
<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku/#26meisai>  
日本学叢書 25号 西川満研究 —台湾文学史の視座から—  
<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku/#25meisai>  
『新青年』趣味 18号 特集:小栗虫太郎 [17.10]  
<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/shinseinenn-syumi/>  
科学技術史 13号 [17.02]  
<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/kagaku/>

---

◆ 【古書の買い取りを致しています】

---

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えてください。検討後、段取り等々ご案内いたします。弊社では常時ご相談をお待ちしております。もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。

『公共図書館様・大学図書館様』

重複で所蔵されているご蔵書について、ご整理をお考えになられているようでしたらご相談ご一報ください。

詳しくはこちら

<https://www.bunsei.co.jp/purchase>

- 
- ・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
  - ・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
  - ・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。
- 

文生書院のホームページ  
<https://www.bunsei.co.jp/>  
本郷村だより:文生書院のブログ

文生だより（文生書院メールマガジン）

毎月10日/25日発行

第百五十八号  
2018年5月10日

- 
- ◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。
- ◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。
- 

◇ 目次

1. 刊行案内

雑誌 インテリジェンス「Intelligence」第18号 【18年3月刊】

雑誌 「Intelligence」【購読会員】大募集

2. 販売代理店物（新刊）ご案内

「戦後教育史研究」第31号 【18年3月刊】

「日本学研究叢書」26輯 漱石と〈時代〉-没後百年に読み拓く 【18年3月刊】

「日本学研究叢書」25輯 西川満研究-台湾文学史の視座から 【17年11月刊】

3. 古書在庫品 インターネット掲載 最新情報（5月1日 新規掲載）

4. イベント・学会情報

◇ NPO法人インテリジェンス研究所：第22回諜報研究会

◇ 横浜開港資料館：平成30年度第1回企画展示

「金属活字と明治の横浜 ～小宮山博史コレクションを中心に～」

◇ 新三木会：[第94回講演会]

「どうなる米国・トランプ政権と朝鮮半島情勢」春名幹男氏

5. 【連載】『スターズ・アンド・ストライプ』太平洋版星条旗：解説 吉田健正

[10] 「国体護持」を主張する日本に追い打ち攻撃

6. 【文生書院 古書目録】2017年「明治・大正・昭和 日本の戦争」

7. 【文生書院 出版目録】2017年度版

～ Facebookで最新情報を発信しています。是非ご覧ください ～

<https://www.facebook.com/bunseishoin>

---

◆ 刊行案内

■ 雑誌 インテリジェンス「Intelligence」第18号 【2018年3月刊】

20世紀メディア研究所編集・刊行 発売：文生書院

B5版 161頁 定価 ¥3,000（税別） ISBN978-4-89253-616-8 ISSN1347-2275

本邦唯一のインテリジェンス・諜報・プロパガンダ・検閲に関する専門誌です。2000年に創刊し、現在年刊で発行致しております。対象領域は広く、近現代に於ける情報を中心とした政治史、社会史、広報史、通信史、メディア史、思想史、検閲史、放送史、映画史、文芸史等々にわたります。

詳細情報・ご注文（文生直接・Amazon・日本の古本屋）はこちら

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/int18/>

【第18号 目次】

◆ 特集：《貫戦期》の日中映画

貫戦期における日中映画 — 歴史/表象の連続と断絶

晏 YAN

映画「上海の女」小論 — 表象の転移と再編

川崎賢子

『花街』と『春江遺恨』（狼火は上海に揚る）— 権力・宣伝・文化工作者 邵 迎建

身体的越境と異国情緒 — 李香蘭の死亡という暗号

王 騰飛 訳：田中雄大

東映動画『白蛇伝』におけるポストコロニアルな想像力

— その中国表象の歴史的連続性を中心に

秦 剛

◆ 小特集：ソビエト期の表象と検閲

ロシア革命百年 — ソビエト期の表象・検閲・インテリジェンスの諸相 吉田則昭  
白昼夢の空間 — 『全線』に見るソフホーズの形象 本田晃子  
【海外研究紹介】 Hiroaki Kuromiya, George Mamoulia, The Euroasian Triangle:  
Russia, The Caucasus and Japan, 1904-1945  
(De Gruyter Open Ltd, Warsaw/ Berlin, 2016) 富田 武

◆  
銀行労働運動における機関誌の意義と考察 — 機関誌『ひろば』を事例として  
鈴木貴宇

エドワード・リリー文書でみる米国の対外情報活動の成立過程  
— OWI 解散から USIA 設立までの〈空白の時期 1945-1953〉を中心に

第二次世界大戦中の米・英・豪・加軍による対日言語担当官の養成 吉本秀子  
満洲国農村部における宣撫宣伝活動に見る複数メディアの利用実態 武田珂代子  
【英語論文】 王 楽

Use of Chinese Women in Japanese Military Intelligence Operations 山本武利

新着図書紹介2017年 / 20世紀メディア研究所・活動報告 / 投稿規定・執筆要領  
執筆者紹介 / 論文要旨 / 編集後記 / 英文目次

© 20世紀メディア研究所 ホームページ <http://www.waseda.jp/prj-m20th/>

---

## ■ 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い

～ Intelligence購読会員にご登録ください ～

購読会員には、雑誌『Intelligence』（年刊、書店販売価格：3,000円+消費税）が無料で郵送されます他に、研究会に関するニュースレターがほぼ毎月メールで届きます。

また、会員専用のウェブページで、シンポジウムや研究会の概要、レジュメ、写真や研究に関する情報をご覧になれます。また、購読会員専用のブログが開設され、すでに第24回を数えております。

一般会員（個人向け）は、年会費3,000円  
賛助会員（出版社等対象）は、年会費一口5,000円

★ 2018年3月刊行の『Intelligence』18号期分からの購読会員お申し込みの方は、新規特典：バックナンバーを全号一割引をご利用いただけます。

【『Intelligence』18号期分 購読会員特典】（会員資格はお振込確認から1年）

- (1) 『Intelligence』最新号（定価3000+税）を、送料、消費税弊社負担でお送りいたします。※海外の場合は実費
- (2) 『Intelligence』バックナンバーを全号一割引でお買い上げいただけます（弊社に直接ご注文いただいた場合・私費でご購入の場合は送料無料）。
- (3) 会員専用ホームページで研究会のレジュメを閲覧いただけます。
- (4) Intelligence誌関係テーマの研究者によるブログを会員限定で公開しています。
- (5) 20世紀メディア研究所より、研究会の概要、新刊書など、研究の最新情報を掲載したニュースレターをお送りいたします（毎月1回）
- (6) 20世紀メディア研究所主催の研究会でご発表、または『Intelligence』に論文をご投稿いただくには会員登録が必要です。

● 詳細は <https://www.bunsei.co.jp/intelligence-koudoku/mem/>

● 今までの開催研究会一覧

<https://www.bunsei.co.jp/intelligence-koudoku/mem/#kaiitiran>

購読会員特典：専用ページにて各研究会報告の発表風景閲覧、レジュメのダウンロードが可能です。

---

## ◆ 販売代理店物（新刊）ご案内

■ 「戦後教育史研究」第31号 明星大学戦後教育史研究センター【2018年3月刊行】  
B5版 ¥3,000（税別）ISSN 0916-4502

【ハリー・レイ先生追悼特集】

【弔辞、その他】高橋史朗、山本礼子

[特別寄稿・資料提供] ハリー・レイ氏に寄せて ジョージ・アキタ

[回想記]

- 1 レイのこと 深雪・レイ
- 2 ハリー・レイ先生と明星大学 高橋史朗
- 3 レイ先生追悼 山本礼子
- 4 ハリー・レイ先生の思い出 小山一乗
- 5 思い出 土持ゲーリー法一
- 6 筑波大学でのハリー・レイ先生 貝塚茂樹
- 7 思い出のハリー・レイ トーマス・パウリー
- 8 ハリーを讃えて デイビッド・ライズ
- 9 ハリー・レイさんへの追悼 杉原誠四郎

[ハリー・レイ先生略歴・業績一覧]

略歴・業績一覧

ハリー・レイ オーラル・ヒストリー(Harry Wray Oral Histories) 全リスト

ハリー・レイ オーラル・ヒストリー 解題 勝岡寛次

<論文>

「台湾歴史」教科書誕生の背景と論争(その2)

—「認識台湾」(歴史篇)の特色と論争 薛格芳

長田新の平和教育論(19, 最終回) 長田五郎

<ハリー・レイ オーラル・ヒストリー・シリーズ>

モンタ・オズボーン(Monta Osborn)(第二回) 翻訳:中條タリ

エドウィン・ウィグルスワース(Edwin Wigglesworth) 翻訳:山本礼子

ドナルド・M・タイパー(Donald M. Typer) 翻訳:山本礼子

高橋昇 翻訳:勝岡寛次

城戸幡太郎

【内容詳細・ご注文はこちら】

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/senkyousi/>

【明星大学戦後教育史研究センター センターホームページ】

<http://www.meisei-u.ac.jp/facilities/sengo.html>

■『漱石と〈時代〉—没後百年に読み拓く—』 范淑文 編 日本学研究叢書 第26号  
国立台湾大学日本研究中心 編 / 国立台湾大学出版中心 発行【2018年3月刊】

<<本文 日本語>>

歳月を経てもその作品がなおも広く愛読される作家は限られる。明治の大文豪夏目漱石はその好例である。日本型近代化が一段落した20世紀初頭に誕生した漱石文学は、当時の社会問題や時代の思潮、さらには作家自身が抱える悩みなどを切実に紡いでいる。それが故、隠喩表現も多く奥が深い。

だが、当時不可視的とされたものも時代が変われば、可視的になる。時代を越え異なる価値観を持つ読者や、空間の異なった異文化の読者は、創作時と異なった視点より読み解くため、新たな捉え方は無限にあり得るだろう。本書は百歳を超えた漱石文学のメッセージを21世紀の世に向けた指針として新たな視座、新たな捉え方で読み拓こうとする画期的な力作である。

【内容詳細・ご注文はこちら】

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku/#26meisai>

「日本学研究叢書」台湾大学 日本研究センターによる日本語による研究シリーズ。

中世のことば・物語から現代アベノミクスや福島原発まで、多彩な分野から日台関係を知り、さらに激動する東アジア情勢の理解を深めるための必携資料集。

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku>

■『西川満研究 —台湾文学史の視座から—』 陳藻香 著 日本学研究叢書 第25号

国立台湾大学日本研究中心 編 / 国立台湾大学出版中心 発行【2017年11月刊】

<<本文 日本語>>

本書は、今まで日本文学史書に全く見出すことのできなかった日本領台時代台湾における文学活動の記録を、散乱した資料の中から蒐集し、整理し、系統化させ、その時代における日本文学活動の輪郭を描きだしました。

その中で、風雲を叱咤する龍児のごとく出現し、未だ十分に灌漑されていない土壤に文芸の花を咲かせ、論議を招いた西川満という作家の真の姿を明らかにしました。

【内容詳細・ご注文はこちら】

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku/#25meisai>

「日本学研究叢書」台湾大学 日本研究センターによる日本語による研究シリーズ。

中世のことば・物語から現代アベノミクスや福島原発まで、多彩な分野から日台関係を知り、さらに激動する東アジア情勢の理解を深めるための必携資料集。  
<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku>

---

◆ 古書在庫品 インターネット掲載 最新情報 (5月1日 新規掲載)

---

■ 日本の古本屋 903点(単行本) 26点(叢書) / アマゾン 23点

民法・民事訴訟・教育・心理・歴史・哲学・戦争・設計・  
社会福祉・建設・建築・都市計画

[日本の古本屋：全103,936点 を掲載中]  
文生書院 出品古書の検索 [はこちら](#)  
～[新着情報]ボタンで新規掲載品が閲覧できます～  
<https://www.kosho.or.jp/abouts/?id=12050260>

[アマゾン：全17,199点 を掲載中]  
文生書院 出品古書の検索 [はこちら](#)  
<http://www.amazon.co.jp/gp/aag/main/?seller=A6W6SEDPZF40>

[ウェブショップ：文生書院 古書在庫の最新情報は [こちら](#)]  
～古書在庫 (最新仕入れ・日本の古本屋/Amazon 非掲載品を含む)～  
<http://ns.bunsei.co.jp:8088/ws.htm>

---

◆ イベント・学会情報

---

■ NPO法人インテリジェンス研究所： 第22回諜報研究会

日時：2018年5月26日(土)

【第I部 千代田区九段周辺を巡るインテリジェンス・ツアー  
-陸軍中野学校の原点を見る-】  
麴町警察署九段下交番前に10:50集合 地図 <http://npointelligence.com/map.JPG>

解説：正田浩由 (インテリジェンス研究所事務局長、鎌倉女子大学講師)  
一時間程度を予定しています。

【第II部 特集：日本をめぐるIBMのインテリジェンス事件】

会場：早稲田大学早稲田キャンパス3号館405教室

時間：14:00開始

司会：河野通之 (インテリジェンス研究所理事)

講師：山本武利 14:00-15:00

(インテリジェンス研究所理事長、早稲田大学・一橋大学名誉教授)

「IBM日本元代表のアメリカ情報機関への漏洩情報」

吉澤康文 15:15-17:00

(元日立製作所主管研究員、前東京農工大学大学院教授)

「知財意識の日米格差が生んだIBM産業スパイ事件とその火消し」

資料代：500円

懇親会代：1,000円 (希望者のみ)

お申込み方法：

※ 資料などの準備の都合上、5月19日(土)までにメールでお申し込みください。

1. お名前

2. 第I部のみ参加 / 第II部のみ参加 / 両方ともに参加 (の三つから一つ)

3. 懇親会 参加 / 懇親会 不参加 (の二つから一つ)

以上3点を明記の上 [npointelligence@gmail.com](mailto:npointelligence@gmail.com) までお送りください。

◎ NPO法人インテリジェンス研究所 ホームページ <http://npointelligence.com/>

---

■ 横浜開港資料館：平成30年度第1回企画展示

「金属活字と明治の横浜 ～小宮山博史コレクションを中心に～」

19世紀ヨーロッパでの東洋学の発展と中国へのキリスト教布教を両輪として金属活字の明朝体が生まれ、その一部が上海の伝道会印刷所に集積されました。

近代的な活版印刷術を日本に導入しようと苦闘する元オランダ語通詞本木昌造は、任期を終えて帰国する伝道会印刷所の前館長ウィリアム・ギャンブルに技術の伝習を懇請します。要請に応じたギャンブルは明治2(1869)年11月長崎に渡り、4ヶ月間にわたって活版印刷術と活字製法を教授します。それまでの木版印刷にくらべ、活版印刷ははるかに多くの情報を短時間でかつ広範囲に伝えることが可能となり、日本の近代化を支えていきます。

長崎に伝わった活版印刷と金属活字は、明治3年の末には早くも横浜に伝わり、活字による印刷物が作られています。明治後半になると、人口の増加による印刷需要の拡大、印刷機材の改良とあいまって、さまざまな印刷物が刊行され、活版印刷は広く一般に浸透していきました。

本展示は活字書体史研究家小宮山博史氏のコレクションを中心に、日本の近代化の原動力となった明朝体活字について、ヨーロッパでの誕生から日本への伝播、そして横浜における普及の歴史を明らかにします。

【会期】2018年4月27日(金)～2018年7月16日(月・祝)

【関連イベント】

(1) 展示関連講座『活版印刷と横浜』

【日程】

第1回 5月26日(土)「活字と活字見本帳が語るもの」

講師：内田明氏(近代日本語活字史研究者)

第2回 6月9日(土)「印刷史のなかの美華書館—日本とのかかわり」

講師：宮坂弥代生氏(明治学院大学非常勤講師)

第3回 6月23日(土)「日本活版印刷史の夜明け—上海のヘボンと吟香」

講師：小宮山博史氏(活字書体史研究家)

【会場】横浜開港資料館 講堂

【時間】各回とも14:00～16:00

【受講料】500円/回

【募集人数】80名(応募多数の場合は抽選)

【申込方法】往復はがきに、郵便番号・住所・氏名(ふりがな)・電話番号・参加希望講座回(複数記載可)を記入の上、下記の住所にお送り下さい。はがき1枚につき1名様のみのお申込みです。

〒231-0021 横浜市中区日本大通3 横浜開港資料館 活字展講座係

【締切】5月15日(火)必着 ★

(2) 展示担当者による展示解説

【日程・時間】

第1回 5月12日(土) 14:00より

第2回 6月29日(金) 18:00より

第3回 7月8日(日) 14:00より

各回30分程度、事前申込みは不要です。

入館券をお持ちの上、新館2階企画展示室入口にお集まりください。

【詳細はこちら】<http://www.kaikou.city.yokohama.jp/news/index.html>

## ■ 新三木会：[第94回講演会] 「どうなる米国・トランプ政権と朝鮮半島情勢」

世界、特にアジアの情勢は大きく動いている。朝鮮半島南北首脳会談、米朝首脳会談と続く過程で核廃棄はどのように進展するのか。中朝接近で中国はどう関係するのか、今秋の中間選挙を控え、トランプ政権は中国との貿易摩擦にどう構えるのか、関心事に事欠かない。

6月上旬予定の米朝首脳会議が注目されます。5月22日に開く米韓首脳会談は非核化の詰めが行なわれます。そのポイントは「期限」と「査察」で、核放棄の短期決着をめざす米国と「段階的非核化」を唱える北朝鮮の間の深い溝を事前にどこまで埋められるかが焦点になりましょう。その他、秋の中間選挙を控えるトランプ政権の諸余聞についての解説があります。

【日時】2018年5月17日(木) 13:00-

【場所】如水会館 2F オリオン・ルーム

【演題】『どうなる米国・トランプ政権と朝鮮半島情勢』

【講師】春名幹男氏 国際問題評論家 元・共同通信社ワシントン支局長

【申込先】shinsanmokuai@gmail.com 会費2000円 夫人1000円 学生無料

フルネーム・卒年・所属(例:一般・紹介者名)ご明記ください

\* 出席ご希望の方は5月12日頃までにお申し込み下さい ★

\* 一般の方でも如水会員の紹介により一般会員として登録し聴講できます  
【詳細はこちら】 <http://jfn.josuikai.net/circle/shinsanmokukai/>

◆【連載】太平洋版星条旗：解説 吉田健正

[文生書院 復刻版]  
STARS and STRIPES 【Pacific (Mid Pacific) Ocean Areas】 太平洋版星条旗  
『スターズ・アンド・ストライプ』 1945-1946, Hawaii

豊富な写真と、米軍サイドから見た一級の戦中・戦後史資料。沖縄戦、本土決戦、原爆、ポツダム宣言受諾経過、東條自殺未遂直後の写真、天皇の写真等々を収録。詳細はこちら。 [https://www.bunsei.co.jp/original/reprint/s\\_s/](https://www.bunsei.co.jp/original/reprint/s_s/)

[10] 「国体護持」を主張する日本に追い打ち攻撃

翌8月10日の『星条旗』は、1面の3分の1ほどの特大見出し“JAPS CRY FOR PEACE”を使って、日本が連合側に公式に降伏を申し出た、というホワイトハウスの発表に基づくUP電を載せた。紙面の中央には、二人の米兵が「これまで見たうちで最も美しい日没だ」と言いながら旭日旗（日本の軍旗）をあしらった夕日を眺めている時評漫画が載っている。

UP通信社がカリフォルニアで午前4時半（日本時間午後8時半）ごろ傍受した日本の同盟通信社の放送は、「日本政府は天皇陛下の意向に従い、ポツダム宣言を受諾する用意がある、という決定を下した。ただしポツダム宣言は、元首としての天皇の大権を傷つけるいかなる要求にも妥協するものではないと理解する」（大意）と伝えた。

その日『星条旗』が改めて掲載したポツダム宣言＝対日最後通告は、天皇については、首脳間で意見が割れたのか、戦争責任や戦後の地位を含めて、全く触れていなかった。

トップ記事によれば、日本はポツダム宣言の受諾を表明しつつ、国体護持という条件をつけたため、米・英・中・ソの4政府はそれを受け入れるかどうかをめぐって協議中だという。記事は、日本側の条件が戦争終結を阻止することにはならないだろうと予測したが、同時に「天皇問題」が4政府間の議論の中心になるだろう、とも述べた。ポツダム宣言の「民主化」政策と、これまで天皇を「神格化」してきた日本の国体との乖離をどう埋めるかというのが問題だというのである（例えば8月10日の記事）。

事実、その後は、天皇の地位を巡って熾烈な交渉が行われたようだ。11日、連合側4大国は、日本にポツダム宣言の受諾を迫るとともに、日本政府と天皇は連合軍最高司令官の命令に全面的に従わなければならない、また天皇は全日本軍に停戦と武器放棄を即時命じるよう要請されるだろう、と発表した。その後の3日間は日本の降伏をめぐって情報が混乱した。

なかなかポツダム宣言の受諾に応じようとしめない日本を降伏に追い込むため、米軍は長崎への原爆投下後もB29や沿岸の戦艦から東京、横浜、富山、東洋一といわれた大阪の巨大な兵器工場、各地の工業地帯や軍事基地などに波状攻撃をかけた。

8月14日発行の『星条旗』第80号は、1面に、スイスの日本大使館に届き、そこからスイス外務省に送られた「降伏声明らしきもの」だが、米国のNBC放送によると送信に2時間もかかるほど長いため、その時点では内容は不明、という記事と、日本が「タイム・アウト（時間かせぎ）」を取り過ぎるとして米軍が拳銃を発射しようとする時評漫画を掲載した。爆撃機B29は、日本各地への空爆を続けていた。

[次回は [11] 号外 “Peace!” ]

[PDF版は次よりご覧頂けます] [https://www.bunsei.co.jp/original/reprint/s\\_s/](https://www.bunsei.co.jp/original/reprint/s_s/)

<略歴紹介>

吉田健正（よしだけんせい） 1941年、沖縄県で生まれる。ミズーリ大学、同大学院（いずれもジャーナリズム専攻）を卒業。沖縄タイムス、AP通信社、ニューズウィーク東京支局で記者、在京カナダ大使館で広報担当官を務めたあと、桜美林大学国際学部でカナダの政治・外交、ジャーナリズム、沖縄現代史を担当。2006年4月退職。著書に『沖縄戦—米兵は何を見たか 50年後の証言』（彩流社）、『ミドルパワー・カナダの国際貢献』（同）、『カナダはなぜイラク戦争に参戦しなかったのか』（高文研）、『「軍事植民地」沖縄—日本本土との〈温度差〉の正体』（同）、『戦争はペテンだ—バトラー将軍にみる沖縄と日米地位協定』（七つ森書館）など。

◆【文生書院 古書目録】2017年「明治・大正・昭和 日本の戦争」

---

2017年11月、古書目録『明治・大正・昭和 日本の戦争』をお送りします。戦争をテーマに、西南戦争から太平洋戦争まで、錦絵から写真、グラフ誌、紙芝居、千人針、等々、書籍にこだわらず、戦争に関わる様々なものを集めて時系列にまとめました。全点写真入りのオールカラーの目録と致しました。

ご質問、ご希望がございましたら、遠慮なくお申し付けください。ご用命をお待ちしております。

PDF版：以下よりダウンロードいただけます  
<https://www.bunsei.co.jp/recomend/moku201711/>

- ★ [1] 特選『海軍航空隊少佐のアルバム』
- ★ [2-124] 明治の戦争：西南戦争・日清戦争・日露戦争／他
- ★ [124-144] 大正の戦争：シベリア出兵／他
- ★ [145-254] 昭和の戦争：満州事変・支那事変・大東亜戦争／他 紙芝居
- ★ [255-322] 昭和の戦争：グラフ誌

---

◆【文生書院 出版目録】2017年度版

過去から最新のものまで、文生書院が刊行した出版物、全104タイトルについて書誌情報（シリーズ物は個別タイトルも）・書影・価格・解説を掲載した小冊子です。是非ご一読ください。

PDF版：以下よりダウンロードいただけます  
<https://www.bunsei.co.jp/recomend/pubmoku2017/>

- ★ 法律 21タイトル
- ★ 外地・移民 16タイトル
- ★ 日露戦争 13タイトル
- ★ 建築 4タイトル
- ★ 美術・映画 13タイトル
- ★ 産業・経済 8タイトル
- ★ 都市・社会・教育 18タイトル
- ★ 思想・歴史 6タイトル
- ★ 占領期 5タイトル

- 
- ・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
  - ・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
  - ・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。

---

文生書院のホームページ  
<https://www.bunsei.co.jp/>  
本郷村だより：文生書院のブログ  
<https://blog.bunsei.co.jp/>  
文生書院 Facebook  
<https://www.facebook.com/bunseishoin>  
文生書院 Twitter  
<https://twitter.com/bunseikokubo/lists/bunsei>

---

文生だより（文生書院メールマガジン）

毎月10日/25日発行

第百五十七号  
2018年4月25日

- 
- ◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。
  - ◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。

- 
- ◇ 目次
  - 1. 古書ご案内
    - 日本万国博覧会公式記録集
    - 雑誌 Select：mensuel = セレクト
    - 小間物化粧品年鑑
    - 法の園
    - ドイツ語圏「教育社会学」学位論文コレクション 248 Items (1912-1980)
  - 2. 販売代理店物ご案内



- EPS China Data 中国統計データベース 50タイトル
3. イベント・学会情報  
20世紀メディア研究所：第118回研究会のご案内
  4. 【連載】『スターズ・アンド・ストライプ』太平洋版星条旗：解説 吉田健正  
[9] ソ連が対日参戦
  5. 雑誌「Intelligence」【購読会員】大募集
  6. 【文生書院 古書目録】2017年「明治・大正・昭和 日本の戦争」
  7. 【文生書院 出版目録】2017年度版
  8. 文生書院 【近刊情報】新刊／復刻／販売委託品・刊行予定
  9. 【古書の買い取りを致しています】

～ Facebookで最新情報を発信しています。是非ご覧ください～  
<https://www.facebook.com/bunseishoin>

---

## ◆ 古書ご案内

### ■ 日本万国博覧会公式記録集

〔日本万国博覧会公式記録〕 1972

日本語版：Vols. 1-3・資料集，英語版：Vols. 1-3，フランス語版：Vols. 1-3

〔資料集別冊〕（欠 別冊K：緑地工事）

A: 設立発起人会会議録， B: 常任理事会会議録NO. 1-27， C: 事務総長業務報告集，  
D1: テーマ委員会会議録（専門委員会会議録1），  
D2: 会場計画委員会会議録（専門委員会会議録2），  
E: 参加国政府代表会議運営委員会会議録 Vols. 1-4，  
F: 出展者会議録， G: BIEと日本万国博覧会， H: 式典および要人の訪問，  
I: ナショナルデー・スペシャルデー・スピーチ集，  
J: 会場施設図面集/S46: 60x40cm， L: 地域冷房， M: 衛生， N: 会場警備，  
O: 会場建設工程管理， P: 資金調達総括報告書，  
\*: 国際的著名人による万国博記念講演集: 未来のための思索/S45, 387p

〔参加国政府代表会議報告書〕（1968-70）

日本語版：Vols. 1-4，英語版：Vols. 1-4，フランス語版：Vols. 1-4

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-08/bankoku/>  
ホームページに書影を掲載。

### ■ 雑誌 Select : mensuel = セレクト

セレクト社，文啓社書房（發賣），1930年 1巻1號 - 12號、昭和5年1-12月

中川紀元、小出檐重、横井礼市、鍋井克之等の編集と飯島貫一、久世勇三の他2-3の篤志家の援助によって創刊されたが、大正十五年「マロニエ」は廃刊に成ってしまった。その後「現代素描選集」を出した矢野松太郎の勧めで「マロニエ」のような美術雑誌を発行したく、鍋井克之 編集で刊行したのが本誌である。

33 x 27cm about 12 pages each 1巻の総目次付き

Vol. 1#4-5, 9 にシミ / Vol. 1#6 の巻頭プレート欠 / Vol. 1#12 表紙の破れ

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-10/select/>  
ホームページに書影を掲載。

### ■ 小間物化粧品年鑑

昭和9年版/S9 昭和10年/S10 昭和11年/S11 昭和12年/S12 昭和13年/S13

昭和14年/S14 昭和15年/S15 昭和16年/S16 昭和17年/S17 昭和18年/S18

（昭和9年版（創刊）S9年のみ業界年鑑（B5），S17-18はA5版）

緒言

「業界年鑑」編纂の計画に着手したのは、昭和八年十月一日である。然かも何等の予備的準備がなかったために、先づその資料蒐集の基礎ともなる全国各地に於ける業界有力店の調査から手をつけ始め、続いてそれ等の各商店に対して照会状を発送した。その分は左の通りである。

A「業界職員録」

B「業界工場一覧」

C「出張員一覧」

以上は東京の全組合員及び大阪、京都、名古屋、横濱、神戸の各都市に於ける本舗及び問屋有力小売店

D「業界人名録典」

全国の有力商店主及び幹部級の人々。  
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-10/komamno/>  
ホームページに画像を掲載。

#### ■ 法の園

Nos. 31-35号 明治24~25年3月  
Nos. 323-328・333-338号 大正5~6年6月  
Nos. 428-439・446-451号 大正14~15年12月 欠1冊  
Nos. 476-635号 昭和4年-17年3月 欠6冊  
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-10/hounosono/>  
ホームページに書影を掲載。

#### ■ ドイツ語圏「教育社会学」学位論文コレクション 248 Items (1912-1980)

学位授与機関名一覧

- 1) Freie Universitat Berlin, 2) Gesamthochschule Bamberg,
- 3) Gesamthochschule Duisburg, 4) Hochschule Ruhr in Dortmund,
- 5) Pädagogische Hochschule Rheinland,
- 6) Pädagogische Hochschule Ruhr in Dortmund,
- 7) Pädagogische Hochschule Berlin,
- 8) Pädagogische Hochschule Niedersachsen
- 9) Technische Hochschule Aachen, 10) Technische Hochschule Darmstadt...

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-11/germany-3/>  
ホームページに書影・収録タイトルリスト(一部)を掲載

---

#### ◆ 販売代理店物ご案内

#### ■ EPS China Data 中国統計データベース 50タイトル

2018年3月現在、EPS China Data プラットフォームは、中国のさまざまな分野、産業、社会およびすべての地域をカバーする、産業、地域および国の機関から供給された50の中国データベースを提供しています。  
これはデータ検索、処理、分析、予測、ビジュアライゼーション表示、およびデータエクスポートを提供するワンストップサービスです。EPS China Data は、中国語版と英語版の両方を有しており、時系列的に120万を超える基本および複合的指標を含み、年に3,000万を超える数値データが追加されています。

各タイトルは年間購読料金おおよそ、¥150,000~¥800,000にてご利用可能です。  
以下ホームページそれぞれタイトルの[お問い合わせ]ボタンからご照会ください。  
折り返し、お見積もりをご案内申し上げます。

#### 【経済】

中国財政統計 / 中国財政税制統計 / 中国固定資産投資統計 / 中国労働経済統計  
中国上場企業統計 / 中国マクロ経済統計 / 中国地域経済統計

#### 【産業】

中国農産物費用効果統計 / 中国農林統計 / 中国農業、農村と農民統計  
中国建設業界統計 / 中国ハイテク産業統計 / 中国工業企業統計  
中国工業製品生産統計 / 中国産業経済統計 / 中国業種統計 / 中国不動産統計  
中国第三次産業統計 / 中国観光統計 / 中国交通統計

#### 【資源・環境】

中国エネルギー統計 / 中国環境統計 / 中国土地・資源統計 / 中国海洋統計  
中国水利統計

#### 【貿易・対外経済】

中国為替市場統計 / 中国貿易統計 / 中国対外経済統計 / 中国産業貿易統計  
中国地域貿易統計 / 中国貿易指数統計

#### 【社会開発】

北京社会開発統計 / 中国都市統計 / 中国民政統計 / 中国文化統計  
中国教育統計 / 中国健康統計 / 中国科学技術統計 / 中国都市農村建設統計  
重慶社会開発統計 / 内モンゴル社会開発統計

#### 【世界情報】

アフリカ経済発展統計 / 世界農林業統計 / 世界経済発展統計 / 世界教育統計  
世界エネルギー統計 / 世界健康統計 / 世界マクロ経済統計 / 世界主要経済統計  
世界貿易統計

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/database/eps/>  
ホームページでユーザーガイド・各タイトルを公開しています。ご利用条件等は、  
ページの[特徴・諸条件一覧]からご覧ください。

---

## ◆ イベント・学会情報

### ■ 20世紀メディア研究所：第118回研究会のご案内

日時：4月28日（土曜日）午後2時30分～5時30分  
場所：早稲田大学 早稲田キャンパス 3号館7階704教室  
発表者：テーマ

- ・佐々木太郎（皇學館大学非常勤講師）  
「影響力行使者の概念について」
- ・鈴木貴宇（東邦大学理学部准教授）  
「戦後銀行労働運動における機関誌と文化運動：『ひろば』を事例として」
- ・原田健一（新潟大学人文学部）  
「占領とプロパガンダー木村伊兵衛の上海・南京・東京」

研究会には、どなたでもご参加頂けます。参加費は無料です。事前の申し込みも必要ありません。皆さまのご来会をお待ち申しあげております。

© 20世紀メディア研究所 ホームページ <http://www.waseda.jp/prj-m20th/>

---

## ◆ 【連載】太平洋版星条旗：解説 吉田健正

[文生書院 復刻版]  
STARS and STRIPES 【Pacific (Mid Pacific) Ocean Areas】 太平洋版星条旗  
『スターズ・アンド・ストライプ』 1945-1946, Hawaii

豊富な写真と、米軍サイドから見た一級の戦中・戦後史資料。沖縄戦、本土決戦、原爆、ポツダム宣言受諾経過、東條自殺未遂直後の写真、天皇の写真等々を収録。詳細はこちら。 [https://www.bunsei.co.jp/original/reprint/s\\_s/](https://www.bunsei.co.jp/original/reprint/s_s/)

### [9] ソ連が対日参戦

8月8日の第1面には、“Reds Declare War on Japs,” すなわち「ソ連、日本に宣戦布告」という特大の2段見出しが踊った。記事によれば、ソ連は、対日開戦決定と同時に、日本が同国に和平調停を依頼していたことも明らかにしたという。掲載されたソ連の声明によれば、日本がポツダム宣言受諾を拒否したことでその和平調停依頼は意味を失い、ソ連は戦争終結を早めるため連合側の要請に応じて参戦を決定した、ということだった。

原爆投下からわずか3日後に発表されたソ連の決定は、太平洋戦争の終結をさらに加速するだろうとして、首都ワシントンでは喜びをもって迎えられた。ちなみに、米国は、ソ連のヨーロッパ戦だけでなくシベリア戦を支援するため、武器（物資）貸与法に基づいて、シベリア横断鉄道用の機材を含む何百トンもの武器や物資を送り続けてきたという。

8月9日には、ソ連の参戦が現実のものとなった。ロンドンで傍受されたソ連の声明によれば、同国の極東軍がトランスバイカリア地方の満州国境を渡り、いくつかの町と村を占領したという。しかし、同日の8面のワシントン発AP電は、これでソ連は対日講和会議への参加資格を得ることになるが、これが波紋の広がる外交的・領土的意味合いをもつだろう、と予測した。米・英・中のパートナーになることにより、ソ連は例えば日本が第一次大戦以来支配してきた領土のうち米軍がどの島々を戦略的に利用できるかの決定に参加できる、というのである。記事はまた、スターリンは、2月のヤルタ会談でルーズヴェルト大統領およびチャーチル首相に会った際、太平洋戦争への参加を告げており、それは米・英・中の領土不拡張を約束したルーズヴェルト、チャーチル、蒋介石によるカイロ宣言（1943年）をソ連が受け入れたことを意味するとも書いている。

長崎への原爆投下は、8月9日の1面で、ソ連の満州進攻と一緒に報道された。長崎に2番目の原爆を投下し、爆発を確認した米軍機は、米戦略空軍のスパーツ司令官に「結果よし」と報告したという。上空から見たより具体的な被害状況（「長崎は火山のように今も火を噴いている」）は、翌日から報道され、投下3分後の写真（きの

こ雲)は8月13日の6面に掲載された。9月20日号は、ビルの下敷きになった一人の焼死体の写真を載せた。

[次回は [10] 「国体護持」を主張する日本に追い討ち攻撃]

[PDF版は次よりご覧頂けます] [https://www.bunsei.co.jp/original/reprint/s\\_s/](https://www.bunsei.co.jp/original/reprint/s_s/)

<略歴紹介>

吉田健正 (よしだけんせい) 1941年、沖縄県で生まれる。ミズーリ大学、同大学院 (いずれもジャーナリズム専攻) を卒業。沖縄タイムス、AP通信社、ニューズウィーク東京支局で記者、在京カナダ大使館で広報担当官を務めたあと、桜美林大学国際学部でカナダの政治・外交、ジャーナリズム、沖縄現代史を担当。2006年4月退職。著書に『沖縄戦—米兵は何を見たか 50年後の証言』(彩流社)、『ミドルパワー・カナダの国際貢献』(同)、『カナダはなぜイラク戦争に参戦しなかったのか』(高文研)、『「軍事植民地」沖縄—日本本土との<温度差>の正体』(同)、『戦争はペテンだ—バトラー将軍にみる沖縄と日米地位協定』(七つ森書館)など。

---

#### ◆ 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い

---

～ Intelligence購読会員にご登録ください ～

購読会員には、雑誌『Intelligence』(年刊、書店販売価格:3,000円+消費税)が無料で郵送されます他に、研究会に関するニュースレターがほぼ毎月メールで届きます。

また、会員専用のウェブページで、シンポジウムや研究会の概要、レジュメ、写真や研究に関する情報をご覧になれます。また、購読会員専用のブログが開設され、すでに第24回を数えております。

一般会員(個人向け)は、年会費3,000円  
賛助会員(出版社等対象)は、年会費一口5,000円

★ 2018年4月27日刊行予定の『Intelligence』18号期分からの購読会員お申し込みの方は、新規特典:バックナンバーを全号一割引 をご利用いただけます。

【『Intelligence』18号期分 購読会員特典】(会員資格はお振込確認から1年)

- (1) 『Intelligence』最新号(定価3000+税)を、送料、消費税弊社負担でお送りいたします。※海外の場合は実費
- (2) 『Intelligence』バックナンバーを全号一割引でお買い上げいただけます(弊社に直接ご注文いただいた場合・私費でご購入の場合は送料無料)。
- (3) 会員専用ホームページで研究会のレジュメを閲覧いただけます。
- (4) Intelligence誌関係テーマの研究者によるブログを会員限定で公開しています。
- (5) 20世紀メディア研究所より、研究会の概要、新刊書など、研究の最新情報を満載したニュースレターをお送りいたします(毎月1回)
- (6) 20世紀メディア研究所主催の研究会でご発表、または『Intelligence』に論文をご投稿いただくには会員登録が必要です。

● 詳細は <https://www.bunsei.co.jp/intelligence-koudoku/mem/>

● 今までの開催研究会一覧

<https://www.bunsei.co.jp/intelligence-koudoku/mem/#kaiitiran>

購読会員特典:専用ページにて各研究会報告の発表風景閲覧、レジュメのダウンロードが可能です。

---

#### ◆ 【文生書院 古書目録】2017年「明治・大正・昭和 日本の戦争」

---

2017年11月、古書目録『明治・大正・昭和 日本の戦争』をお送りします。戦争をテーマに、西南戦争から太平洋戦争まで、錦絵から写真、グラフ誌、紙芝居、千人針、等々、書籍にこだわらず、戦争に関わる様々なものを集めて時系列にまとめました。全点写真入りのオールカラーの目録と致しました。

ご質問、ご希望がございましたら、遠慮なくお申し付けください。ご用命をお待ちしております。

PDF版:以下よりダウンロードいただけます

<https://www.bunsei.co.jp/recomend/moku201711/>

- ★ [1] 特選『海軍航空隊少佐のアルバム』
- ★ [2-124] 明治の戦争：西南戦争・日清戦争・日露戦争／他
- ★ [124-144] 大正の戦争：シベリア出兵／他
- ★ [145-254] 昭和の戦争：満州事変・支那事変・大東亜戦争／他 紙芝居
- ★ [255-322] 昭和の戦争：グラフ誌

---

◆【文生書院 出版目録】2017年度版

---

過去から最新のものまで、文生書院が刊行した出版物、全104タイトルについて書誌情報（シリーズ物は個別タイトルも）・書影・価格・解説を掲載した小冊子です。是非ご一読ください。

PDF版：以下よりダウンロードいただけます  
<https://www.bunsei.co.jp/recomend/pubmoku2017/>

- ★ 法律 21タイトル
- ★ 建築 4タイトル
- ★ 都市・社会・教育 18タイトル
- ★ 占領期 5タイトル
- ★ 外地・移民 16タイトル
- ★ 美術・映画 13タイトル
- ★ 思想・歴史 6タイトル
- ★ 日露戦争 13タイトル
- ★ 産業・経済 8タイトル

---

◆ 文生書院 【新刊情報】

---

■ 刊行物

- 宗教改革と大航海時代におけるキリスト教共同体 [17.09]  
<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/oda1/>
- Intelligence インテリジェンス 17号 [17.05]  
<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/int17/>
- 朝日コレクション 明治・大正口絵作品集 DVD [17.03]  
<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/kuchie/>
- 増補改訂 木版口絵総覧 [16.12]  
<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/kuchiesoran/>
- 治安維持法検挙者の記録 [16.06]  
<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/tianiji/>
- 東京モノクローム 戸田達雄・マヴォの頃 [16.05]  
<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/mavo/>

■ 復刻版

- 増補「私の過去帖」 [16.11]  
<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/kakocho/>
- キネマ旬報 復刻版 第28回配本 [16.06] 【昭和戦前期完結】  
<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/kinemacomplete/>

■ 委託品

- 『新青年』趣味 18号 特集：小栗虫太郎 [17.10]  
<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/shinnseinenn-syumi/>
- 日本学研究叢書 24号 鎖国と開国—近世日本の内と外 [17.9]  
<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku/>
- 戦後教育史研究 30号 [17.03]  
<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/senkyousi/>
- 科学技術史 13号 [17.02]  
<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/kagaku/>

---

◆【古書の買い取りを致しています】

---

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えてください。検討後、段取り等々ご案内いたします。弊社では常時ご相談をお待ちしております。もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。

『公共図書館様・大学図書館様』  
重複で所蔵されているご蔵書について、ご整理をお考えになられているようでした

らご相談ご一報ください。

詳しくはこちら  
<https://www.bunsei.co.jp/purchase>

- 
- ・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
  - ・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
  - ・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。
- 

文生書院のホームページ  
<https://www.bunsei.co.jp/>  
本郷村だより:文生書院のブログ  
<https://blog.bunsei.co.jp/>  
文生書院 Facebook  
<https://www.facebook.com/bunseishoin>  
文生書院 Twitter  
<https://twitter.com/bunseikokubo/lists/bunsei>

---

文生だより (文生書院メールマガジン)

毎月10日/25日発行

第百五十六号  
2018年4月10日

- 
- ◇メールマガジンをご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。
  - ◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。
- 

◇ 目次

1. 古書ご案内

北満のエミгранト  
帝国劇場附属技芸学校写真帖  
教訓歴史武勇雙語録

『The Scout』 Founded by General Baden=Powell

2. 【連載】『スターズ・アンド・ストライプ』太平洋版星条旗：解説 吉田健正  
[8] 原爆投下とその反響

3. イベント・学会情報

◇ 昭和館：

特別企画展「希望を追いかけて ～フロリダ州立大学所蔵写真展～」

◇ 新三木会：

[第93回講演会] 「日本の未来を考えよう」 出口治明 氏

4. 雑誌「Intelligence」【購読会員】大募集

★ 会員『Intelligence』18号期分から新規特典:バックナンバー全号一割引

★ ～購読会員専用ブログ更新～ 第24回 芝田正夫:イギリスにおける「知識への課税」(スタンプ税)廃止の背景

5. 【文生書院 古書目録】2017年「明治・大正・昭和 日本の戦争」

6. 【文生書院 出版目録】2017年度版

7. 【文生書院 近刊情報】新刊/復刻/販売委託品・刊行予定

8. 【古書の買い取りを致しています】

～ Facebookで最新情報を発信しています。是非ご覧ください ～

<https://www.facebook.com/bunseishoin>

---

◆ 古書ご案内

■ 北満のエミгранト

Из жизни русских в Северной Маньчжурий (Emigrant in North Manchuria)

著:一色辰夫 / 撮影:淵上白陽 光る丘社刊 限500/487 昭14 B4

一色辰夫の詩にあわせた淵上白陽の写真が掲載されています。写真は全部で20点。田園風景やロシア人の生活風景などが収められています。表紙の口絵には藤田嗣治の絵があります。

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-02/hokumann/>  
ホームページに書影を掲載。

■ 帝国劇場附属技芸学校写真帖 大正10年刊／19cm×26.5cm

帝劇女優養成所一期生

- ・河村菊枝 父は文部省学務課の役人。帝劇の附属技芸学校の第一期生で、明治44年帝劇開場公演で初舞台を踏む。7代目松本幸四郎と「関の扉」で共演するほか谷崎潤一郎作「お国と五平」のお国役で名声を得る。7代目沢村宗十郎と結婚。
- ・藤間房子 42年歌舞伎座で初舞台。帝国劇場附属技芸学校(第1期生)を卒業、44年開場の帝劇専属女優として活躍。以後松竹、東宝の舞台をへて昭和16年から東宝映画に出演、24年引退。舞台の代表作に「ふるさと」。昭和29年1月9日死去。
- ・森律子 ・初瀬浪子 ・鈴木徳子 ・村田かく子 ・佐藤ちえ子 ・中村滋子
- ・田中勝代 ・白井寿美子 ・佐藤はま子 ・花岡蝶子 ・小原春子 ・中村君子
- ・佐藤政子 ・村瀬つた子 ・森永花子 ・島村富美子 ・福原はな子 ・平田かね子
- ・内藤治子 ・宇治弥壽子 ・宮川美代子

[https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-02/teikokugeki\\_jou/](https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-02/teikokugeki_jou/)  
ホームページに一部画像を掲載。

■ 教訓歴史武勇雙語録

明治29年 83 × 49

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-04/sugoroku-2/>  
ホームページに画像を掲載。

■ 『The Scout』 Founded by General Baden=Powell. Years 1908-1964

イギリスの「ボーイ・スカウト」の創立者であるロバート・ベーデン＝パウエル Robert Baden=Powell 卿により発刊された雑誌の稀有なセットです。一冊A4版、10ページ前後のチラシの様な雑誌ですが、毎号少年達へ冒険・探検・スポーツ競技・レジャー等々の楽しい話題をイラストと共に送り続けました。当時の子ども達向けの商品広告も掲載されており、極めて興味のあるところ。本誌は、第一次・第二次世界大戦の間も休刊することなく刊行されました。戦時期の記事にも生臭いものは一切無く、正にイギリスのボーイ・スカウトの精神を伝えていています。稀有なオリジナル資料として高く評価されるものと存じます。普通ならば捨て去られてしまう様なこの様な雑誌がこの様に保存されてきたことに驚きを感じます。

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-11/scout/>  
ホームページで収録イラスト・写真を公開しています。

---

◆【連載】太平洋版星条旗：解説 吉田健正

[文生書院 復刻版]

STARS and STRIPES 【Pacific (Mid Pacific) Ocean Areas】 太平洋版星条旗  
『スターズ・アンド・ストライプ』 1945-1946, Hawaii

豊富な写真と、米軍サイドから見た一級の戦中・戦後史資料。沖縄戦、本土決戦、原爆、ポツダム宣言受諾経過、東條自殺未遂直後の写真、天皇の写真等々を収録。詳細はこちら。 [https://www.bunsei.co.jp/original/reprint/s\\_s/](https://www.bunsei.co.jp/original/reprint/s_s/)

[8] 原爆投下とその反響

そして衝撃の8月6日が訪れた。同日の『星条旗』は、1面トップで、「『TNT 2万トン分に相当する』原子爆弾が、日本に対して使われた」とのトルーマン大統領の発表を、ワシントン発AP電で伝えた。トルーマンは、声明で、この「新型爆弾」について、米軍の破壊力の革命的強化の始まりを意味し、爆弾は生産中で、さらに強力なものを開発中、と語った。トルーマンはまた、「日本を全面的破壊から救うためのポツダム宣言を日本は拒絶した。その報いが原子爆弾だ」と述べて原爆投下を正当化した。

原爆投下は、世界中で大きな反響を呼んだ。日本（放送によると）では「性急」「非人道的」「野蛮」「無差別的」「かつて中国における日本の比較的の小規模な攻撃を人道の名において非難した米国がやるに於ては、許しがたい行為」という対米非難の声と次の目標は東京ではないかという憶測が高まって、政府も人々も恐怖におびえた。ローマ法王のいるヴァチカンの新聞は「(原爆の) 発明家たちが人類のためにそれを破壊しなかったのは残念」で「死をもって死を制する」のは非キリスト教的だとコメントし、英国の『マンチェスター・ガーディアン』紙は「人類は人類自身を破壊する手段を完成しつつある」と論じた(同)。原爆は、「マンハッタン計画」により開発され、7月16日に、科学者と軍当局者が見守る中、ニューメキシコ州の砂漠での実験で、その威力を見せつけたばかりだった。原子爆弾その

ものや、広島上空のきのこ雲、投下後の広島市内の写真は掲載されなかった。原爆投下が大きく報道され、新聞が飛ぶように売れた米国では、戦争終結が早まったと歓迎する声に混じって、「文明の終わり」を懸念する識者もいた(7日)。原爆投下が家庭や職場や街角で大きな話題になり、多くの市民が戦争短期化の可能性を喜んだが、新聞は「英米の科学者が手にした責任」を問い始めた、という記事(8日)が、そうした複雑な空気を伝えていた。例えば『ニューヨーク・ヘラルド』紙は、社説で、「投下の即時効果を喜ぶに足らず、われわれは結果があまりに未知で、恐ろしく、予測不可能な動力源に手をかけてしまったようだ」と論じ、『ニューヨーク・タイムズ』は「人類への教訓」と題する3つの社説で「原爆による完全な破滅という恐ろしい可能性を目にしては、もはやどの国も次の戦争を望まないだろう」と書いた。スイスの『ディ・タート』紙は米国の原爆投下を非難し、政府に抗議するよう呼びかけた。

[次回は [9] ソ連が対日参戦]

[PDF版は次よりご覧頂けます] [https://www.bunsei.co.jp/original/reprint/s\\_s/](https://www.bunsei.co.jp/original/reprint/s_s/)

#### <略歴紹介>

吉田健正 (よしだけんせい) 1941年、沖縄県で生まれる。ミズーリ大学、同大学院 (いずれもジャーナリズム専攻) を卒業。沖縄タイムス、AP通信社、ニューズウィーク東京支局で記者、在京カナダ大使館で広報担当官を務めたあと、桜美林大学国際学部でカナダの政治・外交、ジャーナリズム、沖縄現代史を担当。2006年4月退職。著書に『沖縄戦一兵は何を見たか 50年後の証言』(彩流社)、『ミドルパワー・カナダの国際貢献』(同)、『カナダはなぜイラク戦争に参戦しなかったのか』(高文研)、『「軍事植民地」沖縄-日本本土との「温度差」の正体』(同)、『戦争はペテンだーバトラー将軍にみる沖縄と日米地位協定』(七つ森書館) など。

#### ◆ イベント・学会情報

##### ■ 昭和館：特別企画展 「希望を追いかけて ～フロリダ州立大学所蔵写真展～」

このたび昭和館では「希望を追いかけて ～フロリダ州立大学所蔵写真展～」と題して、特別企画展を開催することとなりました。

オリバー・L・オースティン Jr. (Oliver L. Austin, Jr. 1903-1988) は、戦後まもない昭和21年(1946)から25年2月まで日本に滞在した鳥類学者です。彼が日本で撮影した写真は鳥類学者としての記録だけでなく、各地の都市や農村の暮らし、そこに生きる人々の姿を写し出しています。本展ではフロリダ州立大学所蔵のオースティンコレクションから厳選した70点の写真と、関連の深い実物資料をあわせて紹介します。

【主催】 昭和館

【協力】 フロリダ州立大学 Copyright of Photography: Dr. Annika A. Culver, Curator of the Oliver L. Austin Photographic Collection.

【後援】 外務省・千代田区・千代田区教育委員会

【会期】 平成30年3月10日(土)～5月6日(日)

【会場】 昭和館3階 特別企画展会場

【入場料】 特別企画展は無料 (常設展示室は高校生以上有料)

【開館時間】 10:00～17:30

【休館日】 毎週月曜日 (4月30日(月)は開館、5月1日(火)は休館)

【イベント】

展示解説 担当者による展示解説を行います。

期日: 3月25日(日)・4月21日(土) 14:00～ (約45分)

場所: 昭和館3階特別企画展会場 ※予約不要

【展示構成】

I オリバー・L・オースティン Jr. の活動

II 人々の暮らし

III 戦後の東京の街並み

◎ 詳細はこちら <http://www.showakan.go.jp/events/kikakuten/index.html>

◎ 昭和館 ホームページ <http://www.showakan.go.jp/>

##### ■ 新三木会：[第93回講演会] 「日本の未来を考えよう」

日本の3つの構造的な政策課題は 1)人口減少問題 2)生産性の向上 3)財政再建。  
立命館アジア太平洋大学の新学長として、89カ国・3千人の留学生を前に「若者の



国連」を直感。「ここで学び、世界各地の持ち場で行動して世界を変える」

- 【日時】 2018年4月19日(木) 13:00-  
【場所】 如水会館 2F オリオン・ルーム  
【演題】 『日本の未来を考えよう』  
【講師】 出口治明氏 立命館アジア太平洋大学学長 ライフネット生命創業  
【申込先】 shinsanmokukai@gmail.com 会費2000円 夫人1000円 学生無料  
フルネーム・卒年・所属(例:一般・紹介者名)ご明記ください  
(一般の方でも如水会員の紹介により一般会員として登録し聴講できます)  
【詳細はこちら】 <http://jfn.josuikai.net/circle/shinsanmokukai/>

---

◆ 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い

---

～ Intelligence購読会員にご登録ください～

会費は年間3000円です(会員資格はお振込確認から1年)。ご登録いただけますと以下特典をご利用いただけます。

★ 2018年4月27日刊行予定の『Intelligence』18号期分からの購読会員お申し込みの方は、新規特典：バックナンバーを全号一割引をご利用いただけます。是非ご登録ご検討ください。

【『Intelligence』18号期分 購読会員特典】

- (1) 『Intelligence』最新号(通常販売定価¥3,240)を、送料弊社負担でお送りいたします。※海外の場合は実費
- (2) 『Intelligence』バックナンバーを全号一割引でお買い上げいただけます(弊社に直接ご注文いただいた場合・私費でご購入の場合は送料無料)。
- (3) 会員専用ホームページで研究会のレジュメを閲覧いただけます。
- (4) Intelligence誌関係テーマの研究者によるブログを会員に限定で公開しております(月に一回程度の更新。タイトルは下記ご覧ください)。
- (5) 20世紀メディア研究所より、研究会の概要、新刊書など、研究の最新情報を満載したニュースレターをお送りいたします(毎月1回)
- (6) 20世紀メディア研究所主催の研究会でご発表、または『Intelligence』に論文をご投稿いただくには会員登録が必要です。

● 詳細は <https://www.bunsei.co.jp/intelligence-koudoku/mem/>

~~~~~

【Intelligence購読会員専用ブログページ・3/19更新されました】

第24回 芝田正夫：イギリスにおける「知識への課税」(スタンプ税)廃止の背景

- 第一回 川崎賢子：「太平洋戦争とドナルド・キーン」展を見て
- 第二回 土屋礼子：昭南中央放送局に関する一資料について
- 第三回 小林聡明：巨済島捕虜収容所シンポジウムに参加して
- 第四回 山本武利：シベリア墓地再訪
- 第五回 鈴木貴宇：ベルリンにて、戦後70年を考える
- 第六回 吉田則昭：『緒方竹虎とCIA』とその後。テーマの広がり、研究動向から
- 第七回 加藤哲郎：ゾルゲ事件被告ウケリッチ家のオーストラリア
- 第八回 白山眞理：「原子力平和利用博覧会」と『スーホの白い馬』
- 第九回 白土康代：別府市立図書館にあった検閲済みスタンプの押された紙芝居
- 第十回 井上祐子：文化社と『東京復興写真集1945～46』
- 第十一回 清水あつし：「初期帝大新聞の研究」1 1920年代の編集部について
- 第十二回 清水あつし：2 『帝大新聞』OBの情報局次長・久富達夫について
- 第十三回 巽由佳子：プランゲ文庫におけるデジタルアクセスの進展と
サービスシステムの向上：2014-2016
- 第十四回 吉本秀子：プロパガンダが生み出す「被害者→敵→生け贄のサイクル」
- 第十五回 赤見友子：大衆政治における、メディア、大衆、専門家
- 第十六回 松岡昌和：シンガポールにおける戦争展示の名称に関する論争
- 第十七回 阪本博志：『朝日新聞』「ひととき」欄から生まれた
女中サークル「希交会」の機関誌『あさつゆ』の復刻
- 第十八回 梅村卓：沙飛と日本人
- 第十九回 松田さおり：ドイツで見た「日本文化」の祭典
- 第二十回 宜野座菜央見：『支那の夜』：「3つの結末」という伝説

- 第21回 小林昌樹：出版検閲作業のフローチャートから判ること
第22回 谷合佳代子：社会労働運動のアーカイブズ エル・ライブラリーの資料紹介
第23回 羽生浩一：西郷隆盛と金大中、英雄たちの「敬天愛人」

- 今までの開催研究会一覧
<https://www.bunsei.co.jp/intelligence-koudoku/mem/#kaiitiran>
購読会員特典：専用ページにて各研究会報告の発表風景閲覧、レジュメのダウンロードが可能です。

◆【文生書院 古書目録】2017年「明治・大正・昭和 日本の戦争」

2017年11月、古書目録『明治・大正・昭和 日本の戦争』をお送りします。戦争をテーマに、西南戦争から太平洋戦争まで、錦絵から写真、グラフ誌、紙芝居、千人針、等々、書籍にこだわらず、戦争に関わる様々なものを集めて時系列にまとめました。全点写真入りのオールカラーの目録と致しました。

ご質問、ご希望がございましたら、遠慮なくお申し付けください。ご用命をお待ちしております。

PDF版：以下よりダウンロードいただけます
<https://www.bunsei.co.jp/recomend/moku201711/>

- ★ [1] 特選『海軍航空隊少佐のアルバム』
- ★ [2-124] 明治の戦争：西南戦争・日清戦争・日露戦争／他
- ★ [124-144] 大正の戦争：シベリア出兵／他
- ★ [145-254] 昭和の戦争：満州事変・支那事変・大東亜戦争／他 紙芝居
- ★ [255-322] 昭和の戦争：グラフ誌

◆【文生書院 出版目録】2017年度版

過去から最新のものまで、文生書院が刊行した出版物、全104タイトルについて書誌情報（シリーズ物は個別タイトルも）・書影・価格・解説を掲載した小冊子です。是非ご一読ください。

PDF版：以下よりダウンロードいただけます
<https://www.bunsei.co.jp/recomend/pubmoku2017/>

- ★ 法律 21タイトル
- ★ 建築 4タイトル
- ★ 都市・社会・教育 18タイトル
- ★ 占領期 5タイトル
- ★ 外地・移民 16タイトル
- ★ 美術・映画 13タイトル
- ★ 思想・歴史 6タイトル
- ★ 日露戦争 13タイトル
- ★ 産業・経済 8タイトル

◆【文生書院 新刊情報】

- 刊行物
宗教改革と大航海時代におけるキリスト教共同体 [17.09]
<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/oda1/>
Intelligence インテリジェンス 17号 [17.05]
<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/int17/>
朝日コレクション 明治・大正口絵作品集 DVD [17.03]
<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/kuchie/>
増補改訂 木版口絵総覧 [16.12]
<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/kuchiesoran/>
治安維持法検挙者の記録 [16.06]
<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/tianiji/>
東京モノクローム 戸田達雄・マヴォの頃 [16.05]
<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/mavo/>
- 復刻版
増補「私の過去帖」 [16.11]
<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/kakocho/>
キネマ旬報 復刻版 第28回配本 [16.06] 【昭和戦前期完結】
<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/kinemacomplete/>
- 委託品
『新青年』趣味 18号 特集：小栗虫太郎 [17.10]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/shinnseinenn-syumi/>
日本学叢書 23号 福島事故後台日エネルギー政策の変換と原子力協力 [17.7]
<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku23/>
戦後教育史研究 30号 [17.03]
<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/senkyousi/>
科学技術史 13号 [17.02]
<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/kagaku/>

◆【古書の買い取りを致しています】

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えてください。検討後、段取り等々ご案内いたします。弊社では常時ご相談をお待ちしております。もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。

『公共図書館様・大学図書館様』
重複で所蔵されているご蔵書について、ご整理をお考えになられているようでしたらご相談ご一報ください。

詳しくはこちら
<https://www.bunsei.co.jp/purchase>

-
- ・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
 - ・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
 - ・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。

文生書院のホームページ
<https://www.bunsei.co.jp/>
本郷村だより:文生書院のブログ
<https://blog.bunsei.co.jp/>
文生書院 Facebook
<https://www.facebook.com/bunseishoin>
文生書院 Twitter
<https://twitter.com/bunseikokubo/lists/bunsei>

文生だより（文生書院メールマガジン）

毎月10日/25日発行

第百五十五号
2018年3月23日

-
- ◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。
 - ◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。

◇ 目次

1. 古書ご案内
明治30年代台湾における浅野総一郎資料(浅野財閥・浅野セメント創設者)
ステレオグラム(Stereogram) 双眼彩色写真
レオナルド・ダ・ヴィンチ : アトラス手稿 (復刻版)
2. 委託販売
「『新青年』趣味」 第18号:特集 小栗虫太郎 / 第17号:特集 大下宇陀児
第16号:特集 江戸川乱歩 谷崎潤一郎 / 第15号:特集 久生十蘭
3. ブース出展情報 【現地報告】
米国ワシントンD.C. [Association for Asian Studies] 年次大会
4. 話題です・出版物案内 【2018.3.3 図書新聞に書評掲載】
「宗教改革と大航海時代におけるキリスト教共同体
—フランシスコ・スアレスの政治思想—」
5. 【連載】『スターズ・アンド・ストライプ』太平洋版星条旗:解説 吉田健正
[7] 降伏か徹底的破壊かを迫った最後通告
6. 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い

7. 【文生書院 古書目録】2017年「明治・大正・昭和 日本の戦争」
8. 【文生書院 出版目録】2017年度版
9. 文生書院 【近刊情報】 新刊／復刻／販売委託品・刊行予定
10. 【古書の買い取りを致しています】

～ Facebookで最新情報を発信しています。是非ご覧ください～
<https://www.facebook.com/bunseishoin>

◆ 古書ご案内

■ 明治30年代台湾における浅野総一郎資料(浅野財閥・浅野セメント創設者)

1897年(明治30年)頃、欧米視察より戻って来た浅野総一郎は、欧米での港湾開発の発展ぶりを目の当たりにして、日本の旧態依然とした港の様子に衝撃を受け、港湾を近代化し、工場を一体化した日本初の臨海工業地帯を画策します。この資料は、丁度児玉源太郎が後藤新平を擁して台湾改革に乗り出した時期と一致していると考えられます。

- (1) 基隆港の主権と査定の裁決書 明35
- (2) 台湾興業組合の設立について? 明36
- (3) 基隆港に関する報告書 明36
- (4) 共有契約証書正式謄本 明32～33

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-01/asano/>
ホームページに現物画像掲載。

■ ステレオグラム(Stereogram) 双眼彩色写真

● ステレオグラム(Stereogram) 万国実体写真協会／KEYSTONE／他

タイトルにあるステレオグラム以外にもステレオ写真、ステレオカード、立体写真双眼写真など、呼び方は色々あります。

- ・万国実体写真協会：関東55枚、京都大阪名古屋31枚、海外7枚、飛行機3枚
- ・KEYSTONE:アジア・オセアニア12枚(1枚重複)、南米・北米12枚、ヨーロッパ11枚
- ・内藤写真館によるもの・御大祭の実況／他2枚

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-02/stereogram/>
ホームページに各点明細・サンプル画像を掲載。

● 徳川昭武が購入したと思われるステレオグラム

フィラデルフィア万国博覧会の為に徳川昭武が渡米した時に購入したと思われるステレオグラムです。カードの裏に『昭武』と署名があり、購入日が渡米時の日程と合致します。

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-02/stereogram-2/>

● 双眼彩色写真(ステレオグラム) 35枚

本写真の表面には Made by NAITO TOKYO JAPAN の印刷があり、裏面には東京上野帝国博覧館のスタンプが押されております。

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-02/stereogram-3/>

■ レオナルド・ダ・ヴィンチ：アトラス手稿(復刻版)

アンブロジア〔ミラノ〕図書館所蔵本 Giunite・Johnson Reprint社 共同出版

本編 全12巻 998部限定 大型フォリオ版 [44x60cm] フルカーフ装丁

11 codice atlantico della Biblioteca Ambrosiana Leonardo da Vinch:

12 vols, Giunite Johnson Reprint. 1973-75. 998 sets limited ed.

Folio, bound in full calf

「アトラス手稿」は現存するレオナルド手稿中最大のものであり、内容においても最も豊富多様なものです。レオナルドは作品の極端に少ない画家で、現在残っているものは素描を除けば10点余りしか無く、しかもその幾つかは未完成です。しかし5千数百枚あまりに及ぶ膨大な手稿を残しました。様々な経緯を経て、アンブロジア図書館に収蔵されましたが、現在同図書館の最大の至宝となっています。

デッサンと注釈から成る手稿集で、内容は数学、幾何学、天文学、植物学、土壌学、軍事技術、その他多岐にわたる手稿401枚、小紙片を加えると1,119枚紙葉画保存されています。『アトラス手稿』とは、各紙葉の台紙がアトラス版であることから名付けられました。描かれた推定年代は1478-1518年。この度の出版では、表裏に書かれた手稿が一枚の紙にはめ込んだように印刷されています。

内容は、自然科学・機械工学関係の図や設計図および素描が描かれています。例えば飛行機、自動車、可動橋、戦艦、変わったものでは自動焼肉機、自動水汲み上げ装置などあります。レオナルドの特徴である右から左へ書かれた所謂「鏡文字」による解説もついています。現在、世界の古書市場でもほとんど見られない貴重本となっています。

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-11/atlas/>
ホームページに書影・一部挿絵を掲載。

◆ 委託販売

■ 「『新青年』趣味」 『新青年』研究会 発行

江戸川乱歩を筆頭に、様々な探偵小説作家を輩出した雑誌『新青年』。
『新青年』研究会とは、1920（大正9）年に博文館より創刊され、戦後の1950（昭和25）年まで時代を駆け抜けた雑誌『新青年』を中心に、ミステリーやモダニズム、大衆文化・文学などを研究する会です。
機関誌には、会員の研究発表、エッセイ、資料紹介、会員の近況などが掲載されており、交流の場として機能しています。

第18号【特集 小栗虫太郎】（2017. 10. 31発行・403ページ A5）¥2,160〔税込〕

小栗家の戦中と戦後
小栗虫太郎の終焉の地を訪ねて
小栗虫太郎「白蟻」草稿翻刻
小栗虫太郎日記（昭和一九年一二月～昭和二〇年八月）翻刻
オフェリヤ捜し
形式が生み出す〈批評性〉
小栗虫太郎「後光殺人事件」論
降矢木家における天才と狂気および奇形の遺伝学
溶解する「心理」と「論理」
オールド・ファンたちの乱歩
鉄仮面・人外魔境・成層圏
島崎博書誌の罫
小栗虫太郎著作目録及び参考文献目録
書誌：小栗虫太郎著書目録復権以前篇 等

第17号【特集 大下宇陀児】（2016. 10. 31発行・418ページ A5）¥2,160〔税込〕

木下里美さんに聞く
大下宇陀児の日々
愛妻・愛娘通信
大下宇陀児著作目録（全71頁）
大下宇陀児作品紹介（65篇）
乱歩さんに白状させた大下さん
大下宇陀児の転身
夢野久作宛大下宇陀児書簡・弔辞
日本の創作探偵小説隆盛期の作家たち
『蛭川博士』とロマンチック・リアリズム 湯浅篤志
〈魔人〉のコードと読書行為
漱石と二笑亭の邂逅
題名剥離離宇陀児句歌 等

第16号【特集 江戸川乱歩 谷崎潤一郎】
（2015. 12. 13発行・354ページ A5）¥2,700〔税込〕

第15号【特集 久生十蘭】（2014. 12. 4発行・209ページ A5）¥2,700〔税込〕

【内容詳細・ご注文はこちら（直接、Amazon、日本の古本屋からご購入可能です）】

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/shinnseinenn-syumi/>

【『新青年』研究会 ホームページはこちら】

<https://shinseinen.web.fc2.com/index.html>

◆ ブース出展情報 【現地報告】

■ 米国ワシントンD.C. [Association for Asian Studies] 年次大会に出展中です

【現地報告】

3月21日到着した日、ワシントンD.C. は予想外の大雪に見舞われていました。午前中到着の飛行機では影響は少なかったものの、午後の便や国内線では多くの欠航が出たようです。

当地の学校も休校になったらしく子供達がソリを楽しんでいました。

幸い翌22日は晴天に恵まれ、寒さは残るものの気持ち良い日差しが降り注ぎました。参加者の方々への影響は最小限に収まりそうです。

出展者はMarriott Wardman Park Hotel 地下1階・展示室に集合し、各々設営に入りました。

文生書院のブースも書籍やパンフレットの配置に苦勞しつつ、設営が完了しました。明日23日からブースは一般公開されます。皆様のお越しをお待ちしています。

【ブログで写真を紹介しています】 <https://blog.bunsei.co.jp/2018/03/23/aas/>
[2018. 3. 22 担当: 小久保佳則]

~~~~ ~~~~~ ~~~~~ ~~~~~

アメリカの学術団体Association for Asian Studies は、アジアを専門分野とする研究者の連絡・情報交換を目的とし1941年に設立されました。この分野の学会として最大のものであり、著名なアジア研究者を含むおよそ8000人の会員が所属しています。

年次大会ホームページ

<http://www.asian-studies.org/Conferences/AAS-Annual-Conference>

期間 2018年3月22日(金)～25日(日)

会場 Marriott Wardman Park Hotel

2660 Woodley Road N.W. Washington , D.C. 20008 1-202-328-2000

プログラム一覧 <https://www.bunsei.co.jp/other/aasprogram/>

出展業者一覧 <http://www.asian-studies.org/Conferences/Exhibitor-Listing>

◆ 文生書院ブースは“414”です ◆

【文生書院 即売品 一覧】

木版口絵 現物 111点

木版口絵折込 書籍 9冊

朝日コレクション 明治・大正口絵作品集 (DVD-ROM版)

増補改訂 木版口絵総覧

口絵名作物語集

美人画口絵歳時記

武内桂舟口絵集

梶田半古口絵集 『薄氷遺稿』について

日本錦絵新聞集成 (CD-ROM版)

錦絵のちから

東京モノクローム 戸田達雄・マヴォの頃

増補 私の過去帖

宗教改革と大航海時代におけるキリスト教共同体

治安維持法検挙者の記録

Intelligence 14-17号

戦後教育史研究 第27号

【文生書院 無料配布品】

文生書院 古書目録 2017 『明治・大正・昭和 日本の戦争』

2017年度版 文生書院出版目録

そのほか既刊・新刊・新刊予定品 パンフレット

---

◆ 話題です・出版物案内 【2018. 3. 3 図書新聞に書評掲載】

■ 「宗教改革と大航海時代におけるキリスト教共同体

—フランシスコ・スアレスの政治思想—」

小田英 著 A5判・上製 ISBN978-4-89253-612-0 ¥5,000[本体]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/oda1/>

近世という時代は普遍教会すなわちキリスト教共同体の防衛と再建および拡大の時代である。(本書より)

~~~~~ メディア掲載情報 ~~~~~

○ 図書新聞 2018.3.3 書評その他 ○

井上一紀「スコラ学者スアレスの精緻な読解」

本書は、近世の代表的なスコラ学者であるフランシスコ・スアレス(一五四八—一六一七年)を中心として、当時の政治・宗教思想のダイナミズムへと迫っていく研究書である。哲学、法学、神学等多岐な分野にわたって業績を残したスアレスの近世における重要性を疑うことは難しくなっているものの、そういった認識に反して彼の研究にはまだまだ未開拓の領域が残されている。このような現状の中で、手稿資料の精緻な読解をも織り交ぜつつ編まれた本書は、その射程の広さから日本においてのみならず海外を通じても類書のない貴重な位置を占めているように思われる。...

<https://www.bunsei.co.jp/wp-content/uploads/2017/09/tosho2018.0303.jpg>

◆【連載】太平洋版星条旗：解説 吉田健正

[文生書院 復刻版]

STARS and STRIPES 【Pacific (Mid Pacific) Ocean Areas】 太平洋版星条旗
『スターズ・アンド・ストライプ』 1945-1946, Hawaii

豊富な写真と、米軍サイドから見た一級の戦中・戦後史資料。沖縄戦、本土決戦、原爆、ポツダム宣言受諾経過、東條自殺未遂直後の写真、天皇の写真等々を収録。詳細はこちら。 https://www.bunsei.co.jp/original/reprint/s_s/

[7] 降伏か徹底的破壊かを迫った最後通告

沖縄で組織戦が終了した直後の6月27日、『星条旗』はサンフランシスコで国際連合の結成を協議してきた連合側諸国の代表たちが、前日、世界の平和と安全保障を維持するための国連憲章に調印したと報じた。『星条旗』は、社説で、「共産主義対資本主義」「君主国対共和国」「東対西」「大国対小国対中級国」「非爆撃国と無傷国」といった違いが存在するものの、世界的な平和と協調への大きな一歩だと歓迎した。

太平洋戦争は、7月末、外交的な神経戦に発展した。そして、連合側の巨頭会談、会談で採択されたポツダム宣言、広島への原爆投下、ソ連の参戦によって、事態は急転し、日本はいよいよ敗戦へ追い込まれた。

『星条旗』は7月17日にドイツのポツダムで始まったトルーマン米大統領、チャーチル英首相、スターリン・ソ連首相の巨頭会談(注・the “Big Three” はこれら3人を指し、蒋介石を含んでいなかった)を連日取り上げた。

そして7月26日の1面で、連合側が日本に「抵抗を止めるか、さもなくば徹底的な破壊を覚悟せよ」と呼びかけたと報じた。「Ultimatum (最後通告)」という囲みの下に、「米国、英国、中国(注：中華民国)が日本に抵抗を止めるか、本土を壊滅されるか、との最後通告を発した」「トルーマン大統領、チャーチル首相、蒋介石総統が協議して日本に戦争終結の機会を与えることに合意した」との英BBCの放送内容を伝えるわずか12行の記事である(注・ポツダム宣言は、トルーマンが、チャーチルと蒋介石の分も署名して発表した。中立国・ソ連のスターリンは署名に加わらなかった)。

併せて、「嘆願」という囲み見出しで、「もし米国が無条件降伏に固執しなければ戦争を止める」と「寛大な」措置を求める日本軍部のラジオ放送を伝えた。

『星条旗』は7月27日の2面に対日最後通告(いわゆる「ポツダム宣言」)の全文を掲載した。対日最後通告は、日本国民をだまして世界征服へと誤導した勢力の排除、カイロ宣言の遵守と国土の限定、日本軍の全面的武装解除、戦争犯罪人の処罰、民主主義的傾向の復活・強化、言論・信教・思想の自由や基本的人権の尊重の確立を求め、日本軍の無条件降伏を宣言するか、迅速かつ完全な壊滅を待つかの選択を迫っていた。

同日のワシントン発AP電によれば、連合側は最後通告への回答を待っているが、連合側が得たのは日本の同盟通信社の放送だけだった。同盟は連合側が日本に無条件降伏を迫ったと伝える一方で、権威筋からの情報として、日本は最後通告を“ignore”し(注・鈴木首相が記者会見で使った「黙殺」を同盟通信社が“ignore”と英訳して放送したという)、戦争を続けるだろう、と伝えたという。最後通告は日本に「平和的な将来」を約束し、またソ連は中立国という立場上署名しなかったにもかかわらず、日本は、連合側が日本人種を壊滅させるつもりである、スターリンの非署名はトルーマン、チャーチル、蒋介石に痛烈な打撃を与える、と国民に納得させようとしていると記事は報じた。

チャーチルの後任アトリー首相を加えた会談は8月1日の深夜に終了し、翌日コミニケを発表した(8月3日)。声明(いわゆる「ポツダム議定書」)はドイツ、ポーランド、イタリアの戦後処理に関するもので、日本やアジア・太平洋については一言もなかった。

[次回は [8] 原爆投下とその反響]

[PDF版は次よりご覧頂けます] https://www.bunsei.co.jp/original/reprint/s_s/

<略歴紹介>

吉田健正(よしだけんせい) 1941年、沖縄県で生まれる。ミズーリ大学、同大学院(いずれもジャーナリズム専攻)を卒業。沖縄タイムス、AP通信社、ニューズウィーク東京支局で記者、在京カナダ大使館で広報担当官を務めたあと、桜美林大学国際学部でカナダの政治・外交、ジャーナリズム、沖縄現代史を担当。2006年4月退職。著書に『沖縄戦一米兵は何を見たか 50年後の証言』(彩流社)、『ミドルパワー・カナダの国際貢献』(同)、『カナダはなぜイラク戦争に参戦しなかったのか』(高文研)、『「軍事植民地」沖縄ー日本本土との「温度差」の正体』(同)、『戦争はベテンだーバトラー将軍にみる沖縄と日米地位協定』(七つ森書館)など。

◆ 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い

～ Intelligence購読会員にご登録ください ～

会費は年間3000円です(会員資格はお振込確認から1年)。ご登録いただけますと以下特典をご利用いただけます。

★ 2018年4月27日刊行予定の『Intelligence』18号期分からの購読会員お申し込みの方は、新規特典：バックナンバーを全号一割引 をご利用いただけます。是非ご登録ご検討ください。

【『Intelligence』18号期分 購読会員特典】

- (1) 『Intelligence』最新号(定価3000+税)を、送料、消費税弊社負担でお送りいたします。※海外の場合は実費
- (2) 『Intelligence』バックナンバーを全号一割引でお買い上げいただけます(弊社に直接ご注文いただいた場合・私費でご購入の場合は送料無料)。
- (3) 会員専用ホームページで研究会のレジュメを閲覧いただけます。
- (4) Intelligence誌関係テーマの研究者によるブログを会員に限定で公開しております。
- (5) 20世紀メディア研究所より、研究会の概要、新刊書など、研究の最新情報を満載したニューズレターをお送りいたします(毎月1回)
- (6) 20世紀メディア研究所主催の研究会でご発表、または『Intelligence』に論文をご投稿いただくには会員登録が必要です。

● 詳細は <https://www.bunsei.co.jp/intelligence-koudoku/mem/>

● 今までの開催研究会一覧

<https://www.bunsei.co.jp/intelligence-koudoku/mem/#kaiitiran>

購読会員特典：専用ページにて各研究会報告の発表風景閲覧、レジュメのダウンロードが可能です。

◆ 【文生書院 古書目録】2017年「明治・大正・昭和 日本の戦争」

2017年11月、古書目録『明治・大正・昭和 日本の戦争』をお送りします。戦争をテーマに、西南戦争から太平洋戦争まで、錦絵から写真、グラフ誌、紙芝居、千人針、等々、書籍にこだわらず、戦争に関わる様々なものを集めて時系列にまとめました。全点写真入りのオールカラーの目録と致しました。

ご質問、ご希望がございましたら、遠慮なくお申し付けください。ご用命をお待ちしております。

PDF版：以下よりダウンロードいただけます
<https://www.bunsei.co.jp/recomend/moku201711/>

★ [1] 特選『海軍航空隊少佐のアルバム』

- ★ [2-124] 明治の戦争：西南戦争・日清戦争・日露戦争／他
- ★ [124-144] 大正の戦争：シベリア出兵／他
- ★ [145-254] 昭和の戦争：満州事変・支那事変・大東亜戦争／他 紙芝居
- ★ [255-322] 昭和の戦争：グラフ誌

◆【文生書院 出版目録】2017年度版

過去から最新のものまで、文生書院が刊行した出版物、全104タイトルについて書誌情報（シリーズ物は個別タイトルも）・書影・価格・解説を掲載した小冊子です。是非ご一読ください。

PDF版：以下よりダウンロードいただけます
<https://www.bunsei.co.jp/recommend/pubmoku2017/>

- ★ 法律 21タイトル ★ 外地・移民 16タイトル ★ 日露戦争 13タイトル
- ★ 建築 4タイトル ★ 美術・映画 13タイトル ★ 産業・経済 8タイトル
- ★ 都市・社会・教育 18タイトル ★ 思想・歴史 6タイトル
- ★ 占領期 5タイトル

◆ 文生書院 【新刊情報】

■ 刊行物

宗教改革と大航海時代におけるキリスト教共同体 [17.09]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/oda1/Intelligence> インテリジェンス 17号 [17.05]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/int17/> 朝日コレクション 明治・大正口絵作品集 DVD [17.03]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/kuchie/> 増補改訂 木版口絵総覧 [16.12]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/kuchiesoran/> 治安維持法検挙者の記録 [16.06]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/tianiji/> 東京モノクローム 戸田達雄・マヴォの頃 [16.05]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/mavo/>

■ 復刻版

増補「私の過去帖」 [16.11]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/kakocho/> キネマ旬報 復刻版 第28回配本 [16.06] 【昭和戦前期完結】

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/kinemacomplete/>

■ 委託品

『新青年』趣味 18号 特集：小栗虫太郎 [17.10]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/shinnseinenn-syumi/> 日本学叢書 23号 福島事故後台日エネルギー政策の変換と原子力協力 [17.7]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku23/> 戦後教育史研究 30号 [17.03]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/senkyouusi/> 科学技術史 13号 [17.02]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/kagaku/>

◆【古書の買い取りを致しています】

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えてください。検討後、段取り等々ご案内いたします。弊社では常時ご相談をお待ちしております。

もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。

『公共図書館様・大学図書館様』
重複で所蔵されているご蔵書について、ご整理をお考えになられているようでしたらご相談ご一報ください。

詳しくはこちら

<https://www.bunsei.co.jp/purchase>

-
- ・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
 - ・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
 - ・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。
-

文生書院のホームページ
<https://www.bunsei.co.jp/>
本郷村だより:文生書院のブログ
<https://blog.bunsei.co.jp/>
文生書院 Facebook
<https://www.facebook.com/bunseishoin>
文生書院 Twitter
<https://twitter.com/bunseikokubo/lists/bunsei>

文生だより (文生書院メールマガジン)

第百五十四号
2018年3月12日

毎月10日/25日発行

-
- ◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。
 - ◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。
-

◇ 目次

1. 古書ご案内

赤色ロシヤを発く展覧会 -資料一覧写真帖-
「サボテン・多肉植物図譜」の著名本

2. ブース出展情報

米国ワシントンD.C. [Association for Asian Studies] 年次大会に出展します

3. イベント・学会情報

◇ 神奈川大学非文字資料研究センター:

2017年度第6回公開研究会「アジア太平洋戦争と国策紙芝居」

◇ しょうけい館: 春の企画展

「目となり手となり足となり～戦傷病者を支えた義眼・義手・義足～」

◇ 昭和館:

第65回資料公開コーナー「詩と挿絵でたどる子どもの歌」

◇ 横浜開港資料館:

平成29年度第4回企画展示「銭湯と横浜―“ゆ”をめぐる人びと―」

◇ 新三木会:

[第92回講演会]「人口減少・高齢化と経済成長」吉川洋氏

4. 【連載】『スターズ・アンド・ストライプ』太平洋版星条旗: 解説 吉田健正

[5] 「相次ぐ日本各地への爆撃」

5. 在庫品 インターネット掲載 最新情報 (3月1日 新規掲載)

6. 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い

7. 【古書の買い取りを致しています】

～ Facebookで最新情報を発信しています。是非ご覧ください ～
<https://www.facebook.com/bunseishoin>

◆ 古書ご案内

■ 赤色ロシヤを発く展覧会 -資料一覧写真帖-

- ・世界赤化に狂奔する独裁官スターリン・リュシコフ大将脱走事件
 - ・東亜に迫るソ連の魔手
 - ・極東軍の全貌 (ソ連超重爆撃機性能・極東赤軍増強概況/リ大将脱出手記/他)
 - ・ソ連対日暴戾の数々 (北洋漁業権益の不法圧迫・乾岔子事件/他)
 - ・ソ連の首脳部 (スターリン・カリーニン・デミトロフ・ジュターノフ/他)
 - ・コミンテルンの罪状 (赤化思想の宣伝・秩序の破綻・民衆の煽動/他)
- (などの資料写真200点以上)

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-02/russia/>
ホームページにサンプル画像掲載。

■ 「サボテン・多肉植物図譜」の著名本

1. ヤコブセン「多肉植物便覧」全3巻

Jacobsen, Herman. -

Handbuch der Sukkulente Pflanzen. 3 vols. Jena, Gustav Fischer Verlag.
1954-1955. xii, 1716p. Mit 1342 Abbildungen im Text, 3 farbigen Tafeln und
3 Karten. 17x25cm. Cloth, with dust jacket slightly tears, few stains on
free end papers.

2. バッケベルグ「サボテン科植物便覧」

Backeberg, Curt. -

Die Cactaceae. Handbuch der Kakteenkunde. 6 vols. Jena, Gustav
Fischer Verlag. 1958-1962. xvi, 4041p. 17x24.5cm. Cloth.

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-11/actus/>
ホームページに表紙画像掲載。

◆ 文生書院 ブース出展 情報

■ 米国ワシントンD.C. [Association for Asian Studies] 年次大会に出展します

アメリカの学術団体Association for Asian Studies は、アジアを専門分野とする
研究者の連絡・情報交換を目的とし1941年に設立されました。この分野の学会とし
て最大のものであり、著名なアジア研究者を含むおよそ8000人の会員が所属してい
ます。

【期間】 2018年3月22日(金)～25日(日)

【会場】 Marriott Wardman Park Hotel

2660 Woodley Road N.W. Washington, D.C. 20008 1-202-328-2000

ホームページ <http://www.asian-studies.org/Conferences/AAS-Annual-Conference>

プログラム <https://www.bunsei.co.jp/other/aasprogram/>

出展業者一覧 <http://www.asian-studies.org/Conferences/Exhibitor-Listing>

◆ 文生書院ブースは“414”です ◆

【文生書院 即売品 一覧】

木版口絵 現物 111点

木版口絵折込 書籍 9冊

朝日コレクション 明治・大正口絵作品集 (DVD-ROM版)

増補改訂 木版口絵総覧

口絵名作物語集

美人画口絵歳時記

武内桂舟口絵集

梶田半古口絵集 『薄氷遺稿』についても

日本錦絵新聞集成 (CD-ROM版)

錦絵のちから

東京モノクローム 戸田達雄・マヴォの頃

増補 私の過去帖

宗教改革と大航海時代におけるキリスト教共同体

治安維持法検挙者の記録

Intelligence 14-17号

戦後教育史研究 第27号

【文生書院 無料配布品】

文生書院 古書目録 2017 『明治・大正・昭和 日本の戦争』

2017年度版 文生書院出版目録

そのほか既刊・新刊・新刊予定品 パンフレット

◆ イベント・学会情報

■ 神奈川大学非文字資料研究センター：2017年度第6回公開研究会
「アジア太平洋戦争と国策紙芝居」

非文字資料研究センターは、2012年度に戦時下紙芝居241点（戦意高揚紙芝居コレクション）を購入・収蔵した。本コレクションの旧蔵者は作家・櫻本富雄氏であり、主に1941年から1949年の間に日本教育画劇（1938年に結成された日本教育紙芝居協会の紙芝居出版機関）から刊行された作品群によって構成されている。この時期に制作された一連の印刷紙芝居は「国策紙芝居」と呼ばれ、15年戦争に突き進んだ翼賛体制時代の言論統制下において例外なき戦争プロパガンダの一翼を担うこととなったが、敗戦から占領に至る期間に多くが焼却され散逸したとされている。

非文字資料研究センターは、2014年度より「戦時下日本の大衆メディア」研究班を組織し、(1)所蔵作品の全点解題による本コレクションの紹介、(2)戦時下紙芝居の刊行・残存状況の全容調査、(3)朝鮮・台湾等における植民地芝居の調査、(4)戦時下紙芝居の実演・普及に携わった組織・人物の解明を目的として共同研究を行っている。3年間にわたる調査・研究成果を報告するとともに、未達の課題が山積する戦時下紙芝居研究をさらに深化させていくために、内外の研究者をお招きして公開研究会を開催する。

【日時】2018年3月25日（日）12：45～17：30
【場所】神奈川大学横浜キャンパス1号館308号室
【事前申し込み不要、聴講を歓迎いたします】
【プログラム】

12：45～13：00 開会挨拶・趣旨説明
13：00～13：40 森山優（静岡県立大学）
「国策紙芝居の数量的研究」
13：40～14：20 シャラリン・オルバー
（カナダ・ブリティッシュ・コロンビア大学）
「戦時下紙芝居における母・女性の表象」
14：30～15：10 権希珠（韓国・建国大学）
「植民地紙芝居：朝鮮の事例より」
15：10～15：50 大串潤児（信州大学）
「誰が紙芝居を演じたか？：戦時紙芝居の実践者」
16：10～17：30 総合討論
司会：安田常雄（神奈川大学非文字資料研究センター）
コメンテーター：真鍋昌賢（北九州市立大学）
浅岡靖央（白百合女子大学）

【詳細はこちら】<http://himoji.kanagawa-u.ac.jp/>

■ しょうけい館：春の企画展
「目となり手となり足となり～戦傷病者を支えた義眼・義手・義足～」

戦傷病者の中には、義眼や義手、義足などの補装具と共に生きてきた人たちがいます。彼らは戦闘や訓練での負傷や病気によって身体の一部を失い、その代わりに補装具を着けて生活することになりました。戦後、身体障害者という立場で多くの労苦を体験しましたが、自らの努力と妻や周りの人たちの支えによって乗り越えてきました。

ひとくちに補装具を着けて生活してきた戦傷病者の労苦といっても、様々な負傷や病気が原因となっているため、一人ひとり異なる労苦があります。補装具を着けて苦しい訓練に耐え日常生活を送ることができるようになってからも、補装具では自分の手足と同じ動きをすることは難しく、就職を断られたり、仕事をやめさせられたりすることもありました。さらに、現在ほど障害者への理解がなかったため、様々な差別を受けることもありました。

今回の企画展では、目や腕、脚などの身体の一部を失い、補装具を使って生きてきた戦傷病者たちの労苦とそれを乗り越えた努力を、補装具の中でも代表的な義眼、義手、義足の実物資料を中心に、証言映像と共に紹介します。

【会期】平成30年3月6日（火）～5月6日（日）
【会場】しょうけい館1階
【入場料】無料
【開館時間】10：00～17：30（入館は17：00まで）
【休館日】毎週月曜・5月1日（ただし4月30日は開館）
【関連イベント】
(1)講演会「日本の義肢の戦後から今日まで」

講演者： 義肢装具士 田澤泰弘 氏
(元日本義肢協会理事長、株式会社田沢製作所取締役代表)
※講演者の都合により当日中止する場合には、学芸員による展示解説に変更となります。

日時： 3月24日(土) 13:30~14:30

その他： 席に限りがありますので(約30名)、参加ご希望の方は当館までご連絡ください。

(2) 企画展証言映像上映

(3) フロアレクチャー

【詳細はこちら】 <http://www.shokeikan.go.jp/kikaku/kikaku.html>

■ 昭和館：第66回資料公開コーナー 「詩と挿絵でたどる子どもの歌」

どんぐりころころ どんぶりこ♪ あめあめ ふれふれ かあさんが♪

子どもの頃、童謡を歌い楽しんだ人は少なくないでしょう。

今でもそのメロディーを聞くと、子どもの頃の思い出が浮かんできます。

「童謡」という言葉は、大正7年(1918)創刊の児童雑誌『赤い鳥』で発表され、平成30年(2018)に100周年を迎えます。大正後半から昭和初期に広く歌われ、親しまれましたが、戦争が始まると下火になってしまいました。戦後に新しい童謡が作られたり、色鮮やかな挿絵が添えられた子ども雑誌で再び紹介されると、隆盛期を迎えました。

こうして童謡は、学校や家庭において大人から子どもへ、時代や世代をこえて歌い継がれてきました。

今回は、児童雑誌に掲載された童謡やその音源を紹介していますので、ぜひ視聴してみてください。

【日時】平成30年1月10日(水)~4月1日(日)

【会場】昭和館1階ロビー

(1) ポスター・ホームページで使用

(01) 『コドモノクニ』第9巻第10号(昭和5年10月)

(02) 『ヨイオトモダチ』第4巻第9号(昭和18年9月)

(03) 「歌う子どもたち」(昭和26年3月)

(04) 『一年の学習』第9巻第8号(昭和30年12月)

(2) 額展示(額7枚で展示)

(3) ケース展示(ガラスケース3台で展示)

(4) SPレコード(試聴機)

| No. | 曲名 | 歌手(代表者のみ) | 作詞者 | 作曲者 |
|-----|------------|------------|-------|-------|
| 1. | キューピーピーちゃん | 平井英子 | 野口雨情 | 中山晋平 |
| 2. | からたちの花 | 伊藤武雄 | 北原白秋 | 山田耕筰 |
| 3. | 叱られて | 川田孝子 | 清水かつら | 弘田龍太郎 |
| 4. | 婦人従軍歌 | キング女子愛国合唱団 | 加藤義清 | 奥好義 |
| 5. | どんぐりころころ | 伴久美子 | 青木存義 | 梁田貞 |
| 6. | アメフリ | 佐々川浩子 | 北原白秋 | 中山晋平 |
| 7. | あの町この町 | 平井英子 | 野口雨情 | 中山晋平 |
| 8. | 兵隊さんの汽車 | 斉藤達雄/大久保澄子 | 富原薫 | 草川信 |
| 9. | 汽車ポッポ | 川田正子 | 富原薫 | 草川信 |
| 10. | たきび | 近藤圭子 | 巽聖歌 | 渡辺茂 |

【詳細はこちら】 <http://www.showakan.go.jp/floor/1f/shiryo/index.html>

■ 横浜開港資料館：平成29年度第4回企画展示 連携企画展 「銭湯と横浜—“ゆ”をめぐる人びと」

日本人はこころと身体の疲れを癒すため、お風呂を求めます。人びとが集まる都市部において、そうした入浴の機会を提供しているのが街々の公衆浴場、「銭湯」です。1859(安政6)年の横浜開港以降、干拓地の上に新しい街ができると、銭湯も新開地に進出してきます。さらに人口流入による都市化の進展とともに、銭湯の数は増加し、同業者間の激しい競争を生み出しました。主に北陸地方から移住してきた銭湯の経営者たちは、試行錯誤を重ねながら生き残り、横浜の地に根づいていきます。

一方、人びとは入浴に「療養」や「娯楽」という要素を求め、箱根や湯河原、熱海などの温泉地に足をむけます。1914(大正3)年、橘樹郡大綱村でラジウム鉱泉が湧出すると、1927(昭和2)年の東横線全通とあいまって、横浜の北部に京浜の「奥座敷」となる綱島温泉が出現します。人びとは癒しを求めて綱島へむかいました。

た。
本展示では、銭湯や温泉をキーワードに、近代横浜の都市形成史をたどっていきます。

【会期】2018年1月31日(水)～2018年4月22日(日)

【関連イベント】

(1) 展示関連講座「綱島温泉の誕生」

〔講師〕吉田律人(当館調査研究員)

〔日時〕3月17日(土) 午後2時～午後3時30分

〔会場〕横浜開港資料館 講堂

〔受講料〕500円

〔募集人員〕当日先着80名

〔申し込み方法〕当日午後1時30分より会場にて受付

〔お問い合わせ〕045-201-2100

(2) 展示担当者による展示解説

(3) 史跡散策「京浜の『奥座敷』・綱島温泉を歩く」

【詳細はこちら】<http://www.kaikou.city.yokohama.jp/news/index.html>

- 連携企画展 横浜市歴史博物館 会場
「銭湯と横浜—ちょっと昔のお風呂屋さんへようこそ!—」

銭湯が身近にあった高度成長期以降の昭和時代を中心に、戦後から現代に至るまでの横浜市内の銭湯の移り変わりや、横浜の発展を支えた人々の公衆衛生を担ったお風呂屋さんの暮らしをご紹介します。

【会期】2018年1月24日(水)～3月21日(水・祝)

【詳細はこちら】<https://www.rekihaku.city.yokohama.jp/>

■ 新三木会：[第92回講演会] 「人口減少・高齢化と経済成長」

超高齢化社会、人口減少、需要飽和により、日本経済の衰退は必至であるとの悲観論に対し、吉川教授は多くのデータと経済学的見地から、「経済成長の源泉はイノベーションによる『労働生産性』の向上である」と説き、長寿国であることを持続的な経済成長のチャンスと見る。

【日時】2018年3月15日(木) 13:00-

【場所】如水会館 2F オリオン・ルーム

【演題】『人口減少・高齢化と経済成長』

【講師】吉川洋氏 立正大学経済学部教授 東京大学名誉教授
(元東京大学経済学部長)

【申込先】shinsanmokukai@gmail.com 会費2000円 夫人1000円 学生無料

フルネーム・卒年・所属(例:一般・紹介者名)ご明記ください

(一般の方でも如水会員の紹介により一般会員として登録し聴講できます)

【詳細はこちら】<http://jfn.josuikai.net/circle/shinsanmokukai/>

◆ 在庫品 インターネット掲載 最新情報 (3月1日 新規掲載)

■ 日本の古本屋 1318点(単行本) 9点(叢書) / アマゾン 192点

憲法・行政・戦争・外交・教育史・絵本・産業・工業・
建築・港湾・鉄道・交通史・経済・歴史・哲学・地図

[日本の古本屋：全101,520点 を掲載中]

文生書院 出品古書の検索 [はこちら](#)

～[新着情報]ボタンで新規掲載品が閲覧できます～

<https://www.kosho.or.jp/abouts/?id=12050260>

[アマゾン：全16,698点 を掲載中]

文生書院 出品古書の検索 [はこちら](#)

<http://www.amazon.co.jp/gp/aag/main/?seller=A6W6SEDPZ40>

[ウェブショップ：文生書院 古書在庫の最新情報は [こちら](#)]

～古書在庫(最新仕入れ・日本の古本屋/Amazon 非掲載品を含む)～

<http://ns.bunsei.co.jp:8088/ws.htm>

◆【連載】太平洋版星条旗：解説 吉田健正

[文生書院 復刻版]

STARS and STRIPES 【Pacific (Mid Pacific) Ocean Areas】 太平洋版星条旗
『スターズ・アンド・ストライプ』 1945-1946, Hawaii

豊富な写真と、米軍サイドから見た一級の戦中・戦後史資料。沖縄戦、本土決戦、原爆、ポツダム宣言受諾経過、東條自殺未遂直後の写真、天皇の写真等々を収録。詳細はこちら。 https://www.bunsei.co.jp/original/reprint/s_s/

[6] 琉球占領軍司令官はニミッツからマッカーサーへ

8月初めには、米軍の日本本土上陸を控えて、琉球列島占領軍の司令官がニミッツ元帥から米太平洋陸軍総司令官マッカーサー元帥に代わった(8月4日)。ただ、海軍と海兵隊はニミッツ提督、沖縄駐留の第八空軍を含む太平洋戦略空軍はスパーツ大将の司令下におかれたままで、この三人体制はそれぞれの名前の一部をとって”MACNIMAATZ”と呼ばれた(8月6日)。

(注・米軍は、3月26日に慶良間諸島、4月1日に沖縄本島に上陸し、太平洋艦隊司令長官兼南西諸島軍政長官ニミッツ元帥の名で、南西諸島(琉球列島)とその近海および住民に対する日本の行政権をすべて停止して、同元帥の権限の下におくという海軍軍政府布告第1号「米国軍占領下ノ南西諸島及其近海居住民ニ告グ」を発令していた。米軍の沖縄上陸とともに、沖縄戦の終結や日本の降伏受諾を待つことなく、琉球列島は日本の施政権から切り離されて米国の管理下におかれ、さらにその権限が海軍のニミッツから陸軍のマッカーサーに移されたのである。)

沖縄戦の開始以来、日本の施政権から切りはなされていた沖縄について、米第5艦隊司令官レイモンド・スプルーアンス提督は、マニラ湾での記者会見で、その戦略的価値を説きながらも、米国がその沿岸諸島をどこかの大国(power)が支配するのを好まないのと同じように、国際政治上の大問題になる可能性がある、と警告した(8月25日)。翌年1月のロンドン発AP電は、「米国が支配する島々」を国連の主権下におくべきかについて、国連米国代表部の中で意見が割れているという政府筋からの情報を伝えた(1月15日)。代表団そのものは信託統治案を支持したものの、特別軍事顧問ジョージ・ケニー大将が「United Nations=国連(注・「United States=米国」の誤植だと思われる)は軍事的価値のある島々を維持すべき」と論じたというのである。記事によれば、「米国は米国人の血で確保した島々を手放すべきではない」という軍関係省庁と、「(国連創設に関する)サンフランシスコ会議で、米国は暫定的な信託統治案に同意しており、これらの島々を支配することによって前例を作るべきではない」という国務省の対立であった。

[次回は [7] 降伏か徹底的破壊かを迫った最後通告]

[PDF版は次よりご覧頂けます] https://www.bunsei.co.jp/original/reprint/s_s/

<略歴紹介>

吉田健正(よしだけんせい) 1941年、沖縄県で生まれる。ミズーリ大学、同大学院(いずれもジャーナリズム専攻)を卒業。沖縄タイムス、AP通信社、ニューズウィーク東京支局で記者、在京カナダ大使館で広報担当官を務めたあと、桜美林大学国際学部でカナダの政治・外交、ジャーナリズム、沖縄現代史を担当。2006年4月退職。著書に『沖縄戦—米兵は何を見たか 50年後の証言』(彩流社)、『ミドルパワー・カナダの国際貢献』(同)、『カナダはなぜイラク戦争に参戦しなかったのか』(高文研)、『「軍事植民地」沖縄—日本本土との<温度差>の正体』(同)、『戦争はペテンだ—バトラー将軍にみる沖縄と日米地位協定』(七つ森書館)など。

◆ 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い

～ Intelligence購読会員にご登録ください ～

会費は年間3000円です(会員資格はお振込確認から1年)。ご登録いただけますと以下特典をご利用いただけます。

★ 2018年4月27日刊行予定の『Intelligence』18号期分からの購読会員お申し込みの方は、新規特典：バックナンバーを全号一割引をご利用いただけます。是非ご登録ご検討ください。

【『Intelligence』18号期分 購読会員特典】

- (1) 『Intelligence』最新号（定価3000+税）を、送料、消費税弊社負担でお送りいたします。※海外の場合は実費
- (2) 『Intelligence』バックナンバーを全号一割引でお買い上げいただけます（弊社に直接ご注文いただいた場合・私費でご購入の場合は送料無料）。
- (3) 会員専用ホームページで研究会のレジュメを閲覧いただけます。
- (4) Intelligence誌関係テーマの研究者によるブログを会員に限定で公開しております。
- (5) 20世紀メディア研究所より、研究会の概要、新刊書など、研究の最新情報を満載したニュースレターをお送りいたします（毎月1回）
- (6) 20世紀メディア研究所主催の研究会でご発表、または『Intelligence』に論文をご投稿いただくには会員登録が必要です。

- 詳細は <https://www.bunsei.co.jp/intelligence-koudoku/mem/>
- 今までの開催研究会一覧
<https://www.bunsei.co.jp/intelligence-koudoku/mem/#kaiitiran>
購読会員特典：専用ページにて各研究会報告の発表風景閲覧、レジュメのダウンロードが可能です。

◆【古書の買い取りを致しています】

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えてください。検討後、段取り等々ご案内いたします。弊社では常時ご相談をお待ちしております。もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。

『公共図書館様・大学図書館様』

重複で所蔵されているご蔵書について、ご整理をお考えになられているようでしたらご相談ご一報ください。

詳しくはこちら

<https://www.bunsei.co.jp/purchase>

-
- ・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
 - ・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
 - ・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。

文生書院のホームページ

<https://www.bunsei.co.jp/>

本郷村だより:文生書院のブログ

<https://blog.bunsei.co.jp/>

文生書院 Facebook

<https://www.facebook.com/bunseishoin>

文生書院 Twitter

<https://twitter.com/bunseikokubo/lists/bunsei>

文生だより（文生書院メールマガジン）

毎月10日/25日発行

第百五十三号
2018年2月26日

-
- ◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。
 - ◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。

◇ 目次

1. 古書ご案内

熊本五高卒業／東京帝国大学土木科卒業生アルバム
Shanghai of To-Day -THIRD EDITION-

ドイツ語圏芸術教育コレクション

2. 復刻版ご案内
外地法制誌
行政裁判所判決録
3. データベース
英文：中国共産党・政府文書 PGDiE (English) [Oriprome社]
4. 雑誌「Intelligence」【購読会員】大募集
★ 会員『Intelligence』18号期分から新規特典:バックナンバー全号一割引
★ ~購読会員専用ブログ更新~
第23回 羽生浩一：西郷隆盛と金大中、英雄たちの「敬天愛人」
5. 【連載】『スターズ・アンド・ストライプ』太平洋版星条旗：解説 吉田健正
[5] 「相次ぐ日本各地への爆撃」
6. 【文生書院 古書目録】2017年「明治・大正・昭和 日本の戦争」
7. 【文生書院 出版目録】2017年度版
8. 文生書院 【近刊情報】新刊／復刻／販売委託品・刊行予定
9. 【古書の買い取りを致しています】

～ Facebookで最新情報を発信しています。是非ご覧ください ～
<https://www.facebook.com/bunseishoin>

◆ 古書ご案内

■ 熊本五高卒業／東京帝国大学土木科卒業生アルバム (北九州小倉出身)

- ・ 東京帝国大学土木科アルバム 皇紀2603 (昭和18)
土木過程やグラウンド、キャンパス内の写真
教授たちである吉田徳次郎／田中豊／本間仁／林泰造／最上武雄などの写真
 - ・ 熊本五高卒業アルバム 皇紀2602 (昭和17)
 - ・ 梨本宮愛国機 (九一式戦闘機) 献納式写真などのアルバム (雷国内部景観／他)
 - ・ 木戸商事株式会社 (小倉)／愛国婦人会総会小倉支部／土木社員などのアルバム
 - ・ 木戸火薬庫事務所／炭鉱／小倉木戸銃砲店などのアルバム
- <https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-08/teikoku/>
ホームページにサンプル画像掲載。

■ Shanghai of To-Day -THIRD EDITION-

- ・ 外灘：バンド (A Section of The Bund looking North)
 - ・ アジア石油 (The building of the Asiatic Petroleum Co.)
 - ・ パレスホテル&インド銀行 (View of the Palace Hotel and, on the buildings of the Chartered Bank of India)
 - ・ 字林報社 (The North-China Daily News Building)
 - ・ アスターハウスホテル (Astor House Hotel)
 - ・ キャセイマンション (現錦江飯店) (The Cathay Mansions, the largest Apartment Building in the Far East)
 - ・ 発電所 (Shanghai Power Company, Yangtszepoo Generating Station)
 - ・ 新々公司 (Sun Sun Co., Ltd., Nanking Rord)
- 他42図

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-01/shanghai/>
ホームページにサンプル画像掲載。

■ ドイツ語圏芸術教育コレクション 252点 [1807-1977]

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-11/germany-2/>
ホームページに書影・収録リスト一部掲載。

◆ 復刻版ご案内

■ 外地法制誌 [復刻版] 昭和30～45年 全13冊 A5版 上製本

[解説] 小木曾本雄 「外務省条約局編『外地法制誌』公刊によせて」より

戦後まもなく各外地残務整理事務所長(朝鮮、台湾、関東局、樺太)が共同で、それ

ぞれ地域の治績誌編集を外務省に要望していた状況のなかで、外務省は、講和発効を機としてこれを『外地法制誌』（以下、本誌と称する。）の名で、

(一) 外地関係法令整理の善後措置を考究する基本的知識に資する。

(二) 五〇年間に及ぶ日本の外地統治の史実を、統治方式の最大事項たる法制の側より説き、実質的には統治誌として後世に伝える。

等を目的として昭和三〇年七月から昭和四四年一月にわたって編纂刊行したのである。

本誌は、前述のとおり旧帝国諸外地の諸法を各地域別に諸分野にわたり体系的な構成の上にまとめられたものであり、すでに単一の資料として、公刊されているもの以上の洩れなき資料の淵源と言っても過言ではなく、『外地法制』全般を一望に俯瞰できる多角的視野及び全期間を眺望する長期的視野を得られることにより、現在の命題であるアジアの中の日本を再評価する基本資料として、本誌の本領は無限大に発揮できると確信する。

<https://www.bunsei.co.jp/original/reprint/gaichih/>

ホームページに解説全文掲載。

■ 行政裁判所判決録 [復刻版] 年史 総目録共 全91冊 (1~58輯 明23~昭22)

A5版 明治期 全32冊・大正期 全31冊・昭和期 全24冊・年史 1冊・総目録 3冊

[解説] 奥平康弘 『行政主導の「日本の近代化」を伝える基礎資料』より

法治主義とはなによりもまず、行政活動を法的に拘束することを意味したが、こうした意味合いをもつ法治主義を、明治国家もまた踏まえないわけにゆかなかつたのである。

行政活動を法的に拘束するといっても、これを実効あらしめるためには、国家的な制度を設けて、これを実際に保障しなければ無意味である。すなわち、行政が法に従ってなされたかどうかを審査し、それを違法と判定したならば、行政に対し一定の制裁を加えるような仕組みを備える必要がある。明治憲法は「行政官庁ノ違法処分ニ由リ権利ヲ傷害セラレタルノ訴訟ニシテ別ニ法律ヲ以テ定メタル行政裁判所ノ裁判ニ属スヘキモノハ司法裁判所ニ於テ受理スルノ限ニ在ラス」(六一条)と定めることにより、行政裁判所という特別裁判所をもって、そのような仕組みとした。

行政裁判所は、いまの憲法体系に慣れたわれわれの目からみれば、まことにけったいというほかない制度である。東京にのみ所在する唯一の、しかも一審にして終審の裁判所であった。「裁判所」の名を冠しながらも、あくまでも「行政」の部門に属した。なにが「訴訟事項」として受理されるかは、もっぱら法律の定めるところであった(法律の特別の定めがなければ、行政裁判所は訴訟を受けつけない。司法裁判所のほうも行政事件にはノータッチであったから、どこへも訴えることのできない事件がたくさん残らざるをえない)。

<https://www.bunsei.co.jp/original/reprint/gyousei-hanketuroku/>

ホームページに解説全文掲載。

◆ データベース 英文：中国共産党・政府文書 PGDiE (English) [Oriprobe社]

Party and Government Documents in English (PGDiE) は、中国政府、中国共産党 (CPC)、および全国人民代表大会 (NPC) のさまざまなレベルをカバーする、1921年以降の信頼できる情報源からの公式文書によって構成されるユニークな英語によるコレクションです。

公式に認定された中国政府機関によって年間単位で翻訳された英語のドキュメントであり、機械などによって翻訳された第三者の翻訳文書ではありません。中国政府、中国共産党、全国人民代表大会を通して中国の歴史・現在を研究するうえで、非常に貴重な資料です。

詳細はこちらをご覧ください (主要なトピック検索例へのリンクあり)

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/database/pgdie>

【Oriprobe社：データベース一覧】

Global Times 環球時報1993- <https://www.bunsei.co.jp/itemlist/database/gt>

People's Daily 人民日報1946- <https://www.bunsei.co.jp/itemlist/database/pd>

中国人民政治協商會議資料庫1949-

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/database/cppcc>

全国人民代表大会資料庫第1回1次-

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/database/npc>

中国共産党資料庫等1921-

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/database/cpc>

◆ 雑誌「Intelligence」【購読会員】 大募集

～ Intelligence購読会員にご登録ください ～

会費は年間3000円です（会員資格はお振込確認から1年）。ご登録いただけますと以下特典をご利用いただけます。

★ 2018年4月27日刊行予定の『Intelligence』18号期分からの購読会員お申し込みの方は、新規特典：バックナンバーを全号一割引をご利用いただけます。是非ご登録ご検討ください。

【『Intelligence』18号期分 購読会員特典】

- (1) 『Intelligence』最新号（通常販売定価¥3,240）を、送料弊社負担でお送りいたします。※海外の場合は実費
- (2) 『Intelligence』バックナンバーを全号一割引でお買い上げいただけます（弊社に直接ご注文いただいた場合・私費でご購入の場合は送料無料）。
- (3) 会員専用ホームページで研究会のレジュメを閲覧いただけます。
- (4) Intelligence誌関係テーマの研究者によるブログを会員に限定で公開しております（月に一回程度の更新。タイトルは下記ご覧ください）。
- (5) 20世紀メディア研究所より、研究会の概要、新刊書など、研究の最新情報を満載したニュースレターをお送りいたします（毎月1回）
- (6) 20世紀メディア研究所主催の研究会でご発表、または『Intelligence』に論文をご投稿いただくには会員登録が必要です。

~~~~~

【Intelligence購読会員専用ブログページ・2/19更新されました】

第23回 羽生浩一：西郷隆盛と金大中、英雄たちの「敬天愛人」

- 第一回 川崎賢子：「太平洋戦争とドナルド・キーン」展を見て
- 第二回 土屋礼子：昭南中央放送局に関する一資料について
- 第三回 小林聡明：巨済島捕虜収容所シンポジウムに参加して
- 第四回 山本武利：シベリア墓地再訪
- 第五回 鈴木貴宇：ベルリンにて、戦後70年を考える
- 第六回 吉田則昭：『緒方竹虎とCIA』とその後。テーマの広がり、研究動向から
- 第七回 加藤哲郎：ゾルゲ事件被告ヴケリッチ家のオーストラリア
- 第八回 白山眞理：「原子力平和利用博覧会」と『スーホの白い馬』
- 第九回 白土康代：別府市立図書館にあった検閲済みスタンプの押された紙芝居
- 第十回 井上祐子：文化社と『東京復興写真集1945～46』
- 第11回 清水あつし：「初期帝大新聞の研究」1 1920年代の編集部について
- 第12回 清水あつし： 2 『帝大新聞』OBの情報局次長・久富達夫について
- 第13回 翼由佳子：プランゲ文庫におけるデジタルアクセスの進展と  
サービスシステムの向上：2014-2016
- 第14回 吉本秀子：プロパガンダが生み出す「被害者→敵→生け贄のサイクル」
- 第15回 赤見友子：大衆政治における、メディア、大衆、専門家
- 第16回 松岡昌和：シンガポールにおける戦争展示の名称に関する論争
- 第17回 阪本博志：『朝日新聞』「ひととき」欄から生まれた  
女中サークル「希交会」の機関誌『あさつゆ』の復刻
- 第18回 梅村卓：沙飛と日本人
- 第19回 松田さおり：ドイツで見た「日本文化」の祭典
- 第20回 宜野座菜央見：『支那の夜』：「3つの結末」という伝説
- 第21回 小林昌樹：出版検閲作業のフローチャートから判ること
- 第22回 谷合佳代子：社会労働運動のアーカイブズ エル・ライブラリーの資料紹介

● 詳細は <https://www.bunsei.co.jp/intelligence-koudoku/mem/>

● 今までの開催研究会一覧

<https://www.bunsei.co.jp/intelligence-koudoku/mem/#kaiitiran>

購読会員特典：専用ページにて各研究会報告の発表風景閲覧、レジュメのダウンロードが可能です。

◆【連載】太平洋版星条旗：解説 吉田健正

[文生書院 復刻版]

STARS and STRIPES 【Pacific (Mid Pacific) Ocean Areas】 太平洋版星条旗  
『スターズ・アンド・ストライプ』 1945-1946, Hawaii

豊富な写真と、米軍サイドから見た一級の戦中・戦後史資料。沖縄戦、本土決戦、原爆、ポツダム宣言受諾経過、東條自殺未遂直後の写真、天皇の写真等々を収録。詳細はこちら。 [https://www.bunsei.co.jp/original/reprint/s\\_s/](https://www.bunsei.co.jp/original/reprint/s_s/)

[5] 「相次ぐ日本各地への爆撃」

紙面には、沖縄での掃討戦に加えて、ラジオ放送を通じた日本政府の反応をまじえつつ日本本土空爆の記事がますます増えた。米軍の久米島上陸を伝えた『読売報知』が、米軍は日本攻略の前に中国大陸を攻める可能性が高いと報じたというラジオ東京の放送もあった(6月28日)。5月11日の特攻機による空母バンカーヒルの炎上は、6月29日に写真つきで報道した。

対日地上作戦を指揮するマッカーサーのもとで、7月はじめ、米太平洋方面軍は中部太平洋方面軍になり、南西太平洋方面軍は西部太平洋方面軍に変わった。対日本本土攻略戦と体制を整えたということであろうか。マッカーサーのフィリピン作戦終了宣言(7月5日)により、フィリピンも重要な対日攻撃基地になりそうだと報じられた。

7月中旬以降は、米軍のマリアナ諸島やルソン島の制覇、オーストラリア軍のボルネオ油田地域攻撃、米海軍の千島列島沿岸での攻撃、新潟や熊本、呉や宇部など瀬戸内海の主要戦略市域や製油所への空爆、東京への連日爆撃、千葉・茨城・栃木など関東地域への空爆、下津・甲府・明石などの製油所やアルミ工場への空爆や潜水艦による港湾内艦船への爆撃、東京沖の空母から発進した爆撃機による激しい首都攻撃、東京に近い工業都市・釜石への艦砲射撃、東京湾の横浜海軍基地などへの艦砲射撃と空爆、残り少なくなった日本の主要な海外基地・上海への空爆…といった報道が続く。いずれも日本本土侵略への「準備攻撃(pre-invasion assault)」と呼ばれた。日本側からの反撃はほとんどなかった。米軍の攻撃機は、マリアナ諸島、沖縄、硫黄島だけでなく、日本沿岸の空母からも発進していた。報道は、米軍の日本本土上陸と米国の勝利が近いことを匂わせていた。

[次回は [6] 琉球占領軍司令官はニミッツからマッカーサーへ]

[PDF版は次よりご覧頂けます] [https://www.bunsei.co.jp/original/reprint/s\\_s/](https://www.bunsei.co.jp/original/reprint/s_s/)

<略歴紹介>

吉田健正(よしだけんせい) 1941年、沖縄県で生まれる。ミズーリ大学、同大学院(いずれもジャーナリズム専攻)を卒業。沖縄タイムス、AP通信社、ニューズウィーク東京支局で記者、在京カナダ大使館で広報担当官を務めたあと、桜美林大学国際学部でカナダの政治・外交、ジャーナリズム、沖縄現代史を担当。2006年4月退職。著書に『沖縄戦—米兵は何を見たか 50年後の証言』(彩流社)、『ミドルパワー・カナダの国際貢献』(同)、『カナダはなぜイラク戦争に参戦しなかったのか』(高文研)、『「軍事植民地」沖縄—日本本土との<温度差>の正体』(同)、『戦争はペテンだ—バトラー将軍にみる沖縄と日米地位協定』(七つ森書館)など。

◆【文生書院 古書目録】2017年「明治・大正・昭和 日本の戦争」

2017年11月、古書目録『明治・大正・昭和 日本の戦争』をお送りします。戦争をテーマに、西南戦争から太平洋戦争まで、錦絵から写真、グラフ誌、紙芝居、千人針、等々、書籍にこだわらず、戦争に関わる様々なものを集めて時系列にまとめました。全点写真入りのオールカラーの目録と致しました。

ご質問、ご希望がございましたら、遠慮なくお申し付けください。ご用命をお待ちしております。

PDF版：以下よりダウンロードいただけます  
<https://www.bunsei.co.jp/recomend/moku201711/>

- ★ [1] 特選『海軍航空隊少佐のアルバム』
- ★ [2-124] 明治の戦争：西南戦争・日清戦争・日露戦争／他
- ★ [124-144] 大正の戦争：シベリア出兵／他
- ★ [145-254] 昭和の戦争：満州事変・支那事変・大東亜戦争／他 紙芝居
- ★ [255-322] 昭和の戦争：グラフ誌

---

◆【文生書院 出版目録】2017年度版

---

過去から最新のものまで、文生書院が刊行した出版物、全104タイトルについて書誌情報（シリーズ物は個別タイトルも）・書影・価格・解説を掲載した小冊子です。是非ご一読ください。

PDF版：以下よりダウンロードいただけます  
<https://www.bunsei.co.jp/recomend/pubmoku2017/>

- ★ 法律 21タイトル
  - ★ 外地・移民 16タイトル
  - ★ 日露戦争 13タイトル
  - ★ 建築 4タイトル
  - ★ 美術・映画 13タイトル
  - ★ 産業・経済 8タイトル
  - ★ 都市・社会・教育 18タイトル
  - ★ 思想・歴史 6タイトル
  - ★ 占領期 5タイトル
- 

◆ 文生書院 【新刊情報】

---

■ 刊行物

宗教改革と大航海時代におけるキリスト教共同体 [17.09]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/oda1/>  
Intelligence インテリジェンス 17号 [17.05]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/int17/>  
朝日コレクション 明治・大正口絵作品集 DVD [17.03]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/kuchie/>  
増補改訂 木版口絵総覧 [16.12]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/kuchiesoran/>  
治安維持法検挙者の記録 [16.06]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/tianiji/>  
東京モノクローム 戸田達雄・マヴォの頃 [16.05]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/mavo/>

■ 復刻版

増補「私の過去帖」 [16.11]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/kakocho/>  
キネマ旬報 復刻版 第28回配本 [16.06] 【昭和戦前期完結】

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/kinemacomplete/>

■ 委託品

日本学研究叢書 24号 鎖国と開国—近世日本の内と外 [17.12]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku/>  
日本学研究叢書 23号 福島事故後台日エネルギー政策の変換と原子力協力 [17.7]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku23/>  
戦後教育史研究 30号 [17.03]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/senkyoushi/>  
科学技術史 13号 [17.02]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/kagaku/>

---

◆【古書の買い取りを致しています】

---

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えてください。検討後、段取り等々ご案内いたします。弊社では常時ご相談をお待ちしております。

もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。

『公共図書館様・大学図書館様』

重複で所蔵されているご蔵書について、ご整理をお考えになられているようでしたらご相談ご一報ください。

詳しくはこちら  
<https://www.bunsei.co.jp/purchase>

---

・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。

- ・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
- ・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。

文生書院のホームページ  
<https://www.bunsei.co.jp/>  
本郷村だより:文生書院のブログ  
<https://blog.bunsei.co.jp/>  
文生書院 Facebook  
<https://www.facebook.com/bunseishoin>  
文生書院 Twitter  
<https://twitter.com/bunseikokubo/lists/bunsei>

文生だより (文生書院メールマガジン)

毎月10日/25日発行

第百五十二号  
2018年2月13日

- ◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。
- ◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。

◇ 目次

1. 古書ご案内

シーボルト旧蔵日本植物図譜コレクション  
CANTON

中国東方鉄道建設写真帖

厳選在庫 雑誌 バックナンバー

「建築文化」「社会福祉研究」「経済地理学年報」「国際法外交雑誌」

2. 著作権者を探しています

3. イベント・学会情報

◇ 新三木会：第91回講演会「吉田茂と現代の日本」

◇ しょうけい館：新収録上映会「戦傷病者の証言～徳島・高知・東北編～」

4. 【連載】『スターズ・アンド・ストライプス』太平洋版星条旗解説：吉田健正  
[4] 「沖縄戦終わる」

5. 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い ～購読会員専用ブログ更新～  
谷合佳代子：社会労働運動のアーカイブズ：エル・ライブラリーの資料紹介

6. 在庫品 インターネット掲載 最新情報 (2月6日 新規掲載)

7. 【文生書院 古書目録】2017年「明治・大正・昭和 日本の戦争」

8. 【文生書院 出版目録】2017年度版

9. 【古書の買い取りを致しています】

～ Facebookで最新情報を発信しています。是非ご覧ください ～

<https://www.facebook.com/bunseishoin>

◆ 古書ご案内

■ シーボルト旧蔵日本植物図譜コレクション  
SIEBOLD'S FLORILEGIUM OF JAPANESE PLANTS

日本を慈しみ愛したシーボルトとともに、異国へ旅立った植物図の集大成。

出島の天才絵師・川原慶賀が残した江戸時代のリアルな自然。

触れれば香りたつ、徳川博物図譜の傑作。

ロシアの聖都に眠っていたシーボルトの植物画コレクション。

原図所蔵：ロシア科学アカデミー・コマロフ植物研究所所蔵  
(ロシア共和国サンクト・ペテルブルグ市)

監修：木村陽二郎 (東京大学名誉教授)

V. グルボフ (コマロフ植物研究所・前植物標本部長)

B3版クロス装丁

第一巻(2冊)：カラー図譜(原寸大)341図、索引

第二巻(1冊)：モノクローム版(縮尺)1041図、索引

別冊和文解説篇(1冊)

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-11/siebold/>  
ホームページに解説・サンプル画像掲載。

## ■ CANTON

- 1巻1号 1939年4月 表紙構成：亀倉雄策  
増井経夫・奥田誠一・原田淑人・神田喜一郎・中山久四郎・石田幹之助・火野葦平・長沢規矩・佐藤春夫・木村荘八／他
  - 1巻2号 1939年5月 表紙構成：亀倉雄策  
飯島忠夫・松本信廣・宮尾しげを・石田幹之助・後藤末雄・一戸務・関野貞 etc
  - 1巻3号 1939年6,7月 表紙構成：亀倉雄策  
梅原末治・百瀬弘・川島理一郎・志田不動磨・下田礼佐・上野実朗・佐藤春夫・棟方志功／他
  - 1巻4号 1939年8,9月 表紙構成：板坂勇  
石田幹之助・長谷川春子・増井経夫・西村眞次・瀧遼一 奥野信太郎／他
  - 1巻5号 1939年10月 表紙構成：亀倉雄策  
中丸平一郎・平貞蔵・野間仁根・増井経夫・石田幹之助・出石誠彦・松本信廣・三枝博音・名取洋之助／他
  - 1巻6号 1939年11,12月 表紙構成：S.松下  
後藤末雄・田中克己・熊岡美彦・石田幹之助・牧野巽・那波利定・平禎三／他
- <https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-01/canton/>  
ホームページに表紙画像掲載。

## ■ 露文 東清鉄道建設写真帳

Album showing construction of the Chinese Eastern Railway.  
[К В Ж Д : 中国東方鉄道株式会社]  
Published by Fisher in Moscow in 1904  
4 pages + 206 pages. Size:横開き大型本 50cm × 66cm

本書には鉄道建設に伴う、土木、橋梁、トンネル、船(バイカル湖)、線路、駅ばかりでなく都市建設に伴う、建造物、更に文化財、古建築、町並み、中国人の風俗、習慣、生活等々の写真が掲載されております。また鉄道建設に関係したロシア人のポートレート類も多数含んでおります。特に、大連、旅順、奉天等の写真は豊富に掲載されております。

全体で206頁にわたり、写真がふんだんにあるだけでなく、各写真にはロシア語によるキャプションが書かれており、要所要所に地図等も記載されております。紙自体は非常に厚手の紙が使用されております。インクは多数の色が使用されており、極く一部セピア系の色は多少見にくくなっておりますが、不鮮明というわけではありません。

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-08/toshin/>  
ホームページに解説・サンプル画像掲載。

## ■ 厳選在庫 雑誌 バックナンバー

文生書院在庫の雑誌バックナンバーからタイトルを厳選し、ホームページに掲載しました。各誌の記事一覧と記事検索が可能です。是非ご覧ください。

「建築文化」

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-10/kentiku-bunka/>

「社会福祉研究」

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-10/syakaifukushi-kenkyuu/>

「経済地理学年報」

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-10/keizaiirigakunenpou/>

「国際法外交雑誌」

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-10/kokusaihougaikouzassi/>

---

## ◆ 著作権者を探しています

『映画春秋』（昭和21年8月創刊、25年4月終刊）復刻刊行の企画進行にあたり、執筆された以下のリストの方々（敬称略）の著作権継承者さまを探しております。お心当たりの方は、文生書院（[info@bunsei.co.jp](mailto:info@bunsei.co.jp)・電話：03-3811-1683 担当：めとき）までご教示賜りましたら幸甚です。お力添えの程、何卒よろしくお願い申し

上げます。

[2017. 12. 25公開分] こちらよりご覧ください。  
[https://www.bunsei.co.jp/c\\_search/](https://www.bunsei.co.jp/c_search/)

---

◆ イベント・学会情報

■ 新三木会：[第91回講演会] 「吉田茂と現代の日本」

日時：2018年2月15日(木) 13:00-

場所：如水会館 3F 松風の間

演題：『吉田茂と現代の日本』

講師：井上寿一氏 日本政治外交史 学習院大学学長

1986年一橋大学大学法卒 博士了

申込先：shinsanmokukai@gmail.com 会費2000円 夫人1000円 学生無料

フルネーム・卒年・所属(例：一般・紹介者名) ご明記ください

(一般の方でも如水会員の紹介により一般会員として登録し聴講できます)

吉田茂は戦後占領期から講和条約を経て累計2616日、5回に及び強いリーダーシップを発揮して総理大臣をつとめ、平和憲法、サンフランシスコ講和条約、日米安保と戦後の日本の形をつくった。そのフレームは今なお、長く我が国の政治に根付いている。吉田茂研究に一石を投じた講師が、吉田茂をとおり、戦後の昭和政治史のドラマを概観する。

【新三木会 ホームページ】 <http://jfn.josuikai.net/circle/shinsanmokukai/>

■ しょうけい館：新収録上映会「戦傷病者の証言～徳島・高知・東北編～」

戦傷病者は戦闘による負傷だけではなく、爆発炎上事故による火傷や、寒冷地での訓練等による凍傷等のほか、炎天下での訓練による熱中症、マラリア、高熱性中耳炎、デング熱、結核、ハンセン病等、様々な傷病に苦しめられました。そうした様々な傷病をのり越えて生きてきた戦傷病者の映像を上映します。

徳島・高知・東北地方で新たに収録した証言映像を上映します。近衛兵としてシンガポール攻略戦に参加した際に右脚膝を負傷し切断され、戦後義足を着けて教職につき、「鉄脚先生」として親しまれた方(「近衛兵の誇りで乗り越えた労苦」)。船から落下し、打撲をしたことで身体中の骨が腐り、左脚股関節もなくなり歩行困難となるも明るく戦後を生きておられる方(「国に渡した体半分」)、戦中に顔面を受傷して身体の一部の肉を移植したが、その顔を人に笑われ「戦死したほうがまし」と思いつつも、周囲の助けを受けつつ生きておられる方(「癒されない心「死んだ方がまし」と思った青春」)など、現在を生きる戦傷病者とご家族の思いをご覧ください。

【会期】2018年2月6日(火)～2月28日(水)

【会場】しょうけい館1階 証言映像シアター

【入場料】無料

【開館時間】10:00～17:30(入館は17:00まで)

【休館日】毎週月曜日(祝日の場合は開館し翌日)

【詳細はこちら】 [http://www.shokeikan.go.jp/pdf/2018\\_joueikai02.pdf](http://www.shokeikan.go.jp/pdf/2018_joueikai02.pdf)

しょうけい館 ホームページ <http://www.shokeikan.go.jp/>

---

◆ 【連載】太平洋版星条旗：解説 吉田健正

[文生書院 復刻版]

STARS and STRIPES 【Pacific (Mid Pacific) Ocean Areas】 太平洋版星条旗  
『スターズ・アンド・ストライプス』 1945-1946, Hawaii

豊富な写真と、米軍サイドから見た一級の戦中・戦後史資料。沖縄戦、本土決戦、原爆、ポツダム宣言受諾経過、東條自殺未遂直後の写真、天皇の写真等々を収録。詳細はこちら。 [https://www.bunsei.co.jp/original/reprint/s\\_s/](https://www.bunsei.co.jp/original/reprint/s_s/)

[4] 「沖縄戦終わる」

ここで、日米両軍の指導者に大異変が起こる。まず米第十方面軍の司令官サイモ



ン・バクナー中将が、6月18日の正午過ぎ、前線で戦闘を視察していたところ、岩から跳ね返った日本軍の銃弾2個に胸を撃たれて気絶し、10分後に死亡した。沖縄における米軍全体の指揮は、第三海兵軍団長のロイ・S・ガイガー少将がとることになった（注・第十軍司令官の後任には、マッカーサー連合軍西南太平洋方面総司令官が、首都ワシントンで陸軍地上軍司令官の地位にあったジョセフ・W・スティルウェル将軍を任命した）。沖縄方面根拠地隊の司令官・大田実海軍少将は4人の部下とともに破壊され尽くした那覇港を臨む壕の中で「ハラキリ」をしたのが発見され（6月18日）、米第96歩兵師団司令官のクラウディウス・M・イーズリー准将も戦死した（6月20日）。

22日の早朝には、第32軍の牛島満司令官と長勇参謀長が自決した。米軍の歩兵たちを両将軍の自決現場まで案内した料理人の話としてそれを報じた6月28日付けの『星条旗』によると、2人は午前3時過ぎ、制服姿のまま司令部壕入り口の岩棚に敷かれた白い布の上に座り、まず牛島が切腹、介添えが刀を振り下ろし、長が彼に続いたという。

牛島と長が自決した前日の『星条旗』1面には「沖縄戦終わる」という見出しが踊った。ニミッツ米太平洋艦隊司令官が、グアムで「6月21日に日本軍の組織的抵抗が終了した」として米軍の勝利を宣言したというのである。記事は、「82日間続き、4週間前までに3万5千（中部太平洋と西部太平洋の戦闘で最大）の米兵を死傷させ、9万を超える日本兵を殺した激しい沖縄戦が終わったことにより、米軍は日本本土からわずか325マイル（520キロ）の地点に戦略拠点を得た」と書いた。沖縄の米兵たちが戦闘終結を知ったのは、22日、ラジオ放送を通じてであったという。6月25日には、大本営が同日、沖縄戦の敗北を認めたという、東京からの放送を伝えた。

[次回は [5] 相次ぐ日本各地への爆撃]

[PDF版は次よりご覧頂けます] [https://www.bunsei.co.jp/original/reprint/s\\_s/](https://www.bunsei.co.jp/original/reprint/s_s/)

#### <略歴紹介>

吉田健正（よしだけんせい） 1941年、沖縄県で生まれる。ミズーリ大学、同大学院（いずれもジャーナリズム専攻）を卒業。沖縄タイムス、AP通信社、ニューズウィーク東京支局で記者、在京カナダ大使館で広報担当官を務めたあと、桜美林大学国際学部でカナダの政治・外交、ジャーナリズム、沖縄現代史を担当。2006年4月退職。著書に『沖縄戦—米兵は何を見たか 50年後の証言』（彩流社）、『ミドルパワー・カナダの国際貢献』（同）、『カナダはなぜイラク戦争に参戦しなかったのか』（高文研）、『「軍事植民地」沖縄—日本本土との〈温度差〉の正体』（同）、『戦争はペテンだ—バトラー将軍にみる沖縄と日米地位協定』（七つ森書館）など。

---

#### ◆ 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い

---

【Intelligence購読会員専用ブログページ・1/24更新されました】

第22回 谷合佳代子：社会労働運動のアーカイブズ：エル・ライブラリーの資料紹介

- 第一回 川崎賢子：「太平洋戦争とドナルド・キーン」展を見て
- 第二回 土屋礼子：昭南中央放送局に関する一資料について
- 第三回 小林聡明：巨済島捕虜収容所シンポジウムに参加して
- 第四回 山本武利：シベリア墓地再訪
- 第五回 鈴木貴宇：ベルリンにて、戦後70年を考える
- 第六回 吉田則昭：『緒方竹虎とCIA』とその後。テーマの広がり、研究動向から
- 第七回 加藤哲郎：ゾルゲ事件被告ウケリッチ家のオーストラリア
- 第八回 白山眞理：「原子力平和利用博覧会」と『スーホの白い馬』
- 第九回 白土康代：別府市立図書館にあった検閲済みスタンプの押された紙芝居
- 第十回 井上祐子：文化社と『東京復興写真集1945～46』
- 第十一回 清水あつし：「初期帝大新聞の研究」1 1920年代の編集部について
- 第十二回 清水あつし： 2 『帝大新聞』0Bの情報局次長・久富達夫について
- 第十三回 巽由佳子：プランゲ文庫におけるデジタルアクセスの進展と  
サービスシステムの向上：2014-2016
- 第十四回 吉本秀子：プロパガンダが生み出す「被害者→敵→生け贄のサイクル」
- 第十五回 赤見友子：大衆政治における、メディア、大衆、専門家
- 第十六回 松岡昌和：シンガポールにおける戦争展示の名称に関する論争
- 第十七回 阪本博志：『朝日新聞』「ひととき」欄から生まれた  
女中サークル「希交会」の機関誌『あさつゆ』の復刻
- 第十八回 梅村卓：沙飛と日本人
- 第十九回 松田さおり：ドイツで見た「日本文化」の祭典
- 第二十回 宜野座菜央見：『支那の夜』：「3つの結末」という伝説

第21回 小林昌樹：出版検閲作業のフローチャートから判ること

~~~~~

- (1) 【購読会員】の年会費は¥3,000です。領収書も発行致します。
- (2) 雑誌「Intelligence」が無料で郵送されます。
- (3) 【購読会員専用ホームページ】を自由に利用可能。内容は以下の通りです。
 - ◆ インテリジェンス : 雑誌インテリジェンスのレジュメ (最新刊No. 15)
 - ◆ 研究会 : 第56回 (2010.9) 以降の研究会レジュメや風景写真
 - ◆ ニュースレター : 毎月15日発行のニュースレターで各月のご案内等
 - ◆ ウェブ版・研究発表・その他資料など
 - ◆ 上記のほか、研究会のコアメンバーによるブログの発信を開始しました。
- (4) 有益と思われる資料を発見した場合には、その復刻版を贈呈することがございます。前回は、三輪武久著／山本武利解説「占領期米語・GHQ略語表」を贈呈致しました(現在は残念ながら残部がございません)。
- (5) 【購読会員】の方は、査読付き学術誌「Intelligence」に論文を投稿することができます。
- (6) 姉妹組織であります「NPO法人インテリジェンス研究所」主催の研究会での資料代(一回につき¥500)を本誌【購読会員】は年間免除致します。

- 詳細は <https://www.bunsei.co.jp/intelligence-koudoku/mem/>
- 今までの開催研究会一覧
<https://www.bunsei.co.jp/intelligence-koudoku/mem/#kaiitiran>
購読会員特典：専用ページにて各研究会報告の発表風景閲覧、レジュメのダウンロードが可能です。

◆ 在庫品 インターネット掲載 最新情報 (12月27日 新規掲載)

■ 日本の古本屋 1473点(単行本) 977点(叢書) / アマゾン 301点

法曹政治関係記念論文集・憲法・天皇制・伝記・国際法・外交・教育・社会福祉・産業・歴史・観光案内・写真帖・地図・植民地・民俗学・民族学・風俗史

[日本の古本屋：全100,904点 を掲載中]
文生書院 出品古書の検索 [はこちら](#)
～[新着情報]ボタンで新規掲載品が閲覧できます～
<https://www.kosho.or.jp/abouts/?id=12050260>

[アマゾン：全16,642点 を掲載中]
文生書院 出品古書の検索 [はこちら](#)
<http://www.amazon.co.jp/gp/aag/main/?seller=A6W6SEDGPZF40>

[ウェブショップ：文生書院 古書在庫の最新情報は[こちら](#)]
～古書在庫 (最新仕入れ・日本の古本屋/Amazon 非掲載品を含む) 分類一覧～
<http://ns.bunsei.co.jp:8088/ws.htm>

法律・司法・法制史 / 法律関係記念論文集 / 公法・憲法 / 国家行政・地方行政 / 政治・政治史 / 伝記 / 国際法・外交・国際問題 / 軍事・戦争 / 刑法・少年法 / 民法・商法・保険法 / 金融・財政・税・貨幣 / 教育・言語
学校史 / スポーツ / 紙芝居・絵本 / 社会学・福祉 / 労働問題・労働組合・労働法 / ジャーナリズム・マスメディア / 農業・林業・水産業・畜産 / 河川・水利・ダム / 気象・災害・公害・環境 / 商業・工業 / 建築・土木
経済・経営 / 社史 / 朝鮮・満州・支那・樺太 / 東洋史・西洋史 / 日本史 / 遺跡・史跡 / 民俗・民族 / 宗教・哲学 / 美術・芸術・文学・趣味
医療・医事法

◆ 【文生書院 古書目録】2017年「明治・大正・昭和 日本の戦争」

2017年11月、古書目録『明治・大正・昭和 日本の戦争』をお送りします。戦争をテーマに、西南戦争から太平洋戦争まで、錦絵から写真、グラフ誌、紙芝居、千人針、等々、書籍にこだわらず、戦争に関わる様々なものを集めて時系列にまとめました。全点写真入りのオールカラーの目録と致しました。

ご質問、ご希望がございましたら、遠慮なくお申し付けください。ご用命をお待ちしております。

PDF版：以下よりダウンロードいただけます
<https://www.bunsei.co.jp/recomend/moku201711/>

- ★ [1] 特選『海軍航空隊少佐のアルバム』
- ★ [2-124] 明治の戦争：西南戦争・日清戦争・日露戦争／他
- ★ [124-144] 大正の戦争：シベリア出兵／他
- ★ [145-254] 昭和の戦争：満州事変・支那事変・大東亜戦争／他 紙芝居
- ★ [255-322] 昭和の戦争：グラフ誌

◆【文生書院 出版目録】2017年度版

過去から最新のものまで、文生書院が刊行した出版物、全104タイトルについて書誌情報（シリーズ物は個別タイトルも）・書影・価格・解説を掲載した小冊子です。是非ご一読ください。

PDF版：以下よりダウンロードいただけます
<https://www.bunsei.co.jp/recomend/pubmoku2017/>

- ★ 法律 21タイトル
- ★ 外地・移民 16タイトル
- ★ 日露戦争 13タイトル
- ★ 建築 4タイトル
- ★ 美術・映画 13タイトル
- ★ 産業・経済 8タイトル
- ★ 都市・社会・教育 18タイトル
- ★ 思想・歴史 6タイトル
- ★ 占領期 5タイトル

◆【古書の買い取りを致しています】

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えてください。検討後、段取り等々ご案内いたします。弊社では常時ご相談をお待ちしております。

もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。

『公共図書館様・大学図書館様』

重複で所蔵されているご蔵書について、ご整理をお考えになられているようでしたらご相談ご一報ください。

-
- ・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
 - ・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
 - ・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。
-

文生書院のホームページ
<https://www.bunsei.co.jp/>
本郷村だより:文生書院のブログ
<https://blog.bunsei.co.jp/>

文生書院 Facebook
<https://www.facebook.com/bunseishoin>
文生書院 Twitter

<https://twitter.com/bunseikokubo/lists/bunsei>

文生だより（文生書院メールマガジン）

毎月10日/25日発行

第百五十一号
2018年1月25日

-
- ◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。
 - ◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。
-

◇ 目次

1. Wanfang 全 雑誌・学位論文・学会報告 ダウンロードサービス 【開始】

2. 古書ご案内
2018年1月 新入荷品
マックス・プランク ヨーロッパ法史研究所
5. 【連載】『スターズ・アンド・ストライプ』太平洋版星条旗：解説 吉田健正
[3] 対日本本土侵攻のための沖縄戦
6. イベント・学会情報
◇ 20世紀メディア研究所：第117回研究会のご案内
国際シンポジウム「貫戦期における日中映画」
6. 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い
7. 【文生書院 古書目録】2017年「明治・大正・昭和 日本の戦争」
8. 【文生書院 出版目録】2017年度版
9. 文生書院【近刊情報】新刊／復刻／販売委託品・刊行予定
10. 【古書の買い取りを致しています】

～ Facebookで最新情報を発信しています。是非ご覧ください～
<https://www.facebook.com/bunseishoin>

◆ Wanfang 全 雑誌・学位論文・学会報告 ダウンロードサービス 【開始】

中国Wanfang Data社が誇る雑誌、学位論文、学会報告の各種データベース、全分野からポイントに応じて記事・論文PDFがダウンロードが可能となるサービスです。
 [詳細はこちら] <https://www.bunsei.co.jp/itemlist/database/wanfangdl/>

~~~~ ~~~~~ ~~~~~ ~~~~~

■ 最低購入単位 800ポイント \$1,600 から ■  
 【パスワード入力方式】 【IPアドレス登録方式】

お支払いは円ドル為替に従い、円建てにて申し受けます。公費（科研費・個人研究費・図書費）でのお支払いが可能です。請求書によるお支払い、領収書の発行承ります。（IPアドレス登録方式では、JUSTICE、JMLA・JPLAコンソーシアム加盟大学様へ特別価格が適用されます。）

■ 中国科学技術省収集の Wanfang Data 全分野 ■  
 （人文社会・理工等） 雑誌・学位論文・学会報告を利用可能

シンプルかつわかりやすい専用インターフェイスから、記事・論文PDFがダウンロード可能です。著者名、タイトル、キーワード、アブストラクト、年などによって検索いただけます。

■ ポイント有効期間は最終購入から2年間 ■

ダウンロードした記事は、お手元のパソコンにPDFが保存されますので永続的にご利用いただけます。ポイント終了後の制約はありません。一回きりご購入をいたしても結構ですし、追加で800ポイントずつご購入いただくことも可能です。

~~~~ ~~~~~ ~~~~~ ~~~~~

■ 収録データ詳細 ■

具体的な収録データ詳細はそれぞれのリンクよりご覧ください。無料でタイトル・書誌情報・目次をご覧いただけます。

【中国雑誌データベース】は8,000以上の中国学術誌の完全なテキストを含んでいます。全30,000,000記事以上を収録。その対象は芸術、医学、財政、技術などあらゆるジャンルを網羅しています。

[トップページ]

<http://c.g.wanfangdata.com.hk/Periodical.aspx>

[検索例"日本"]

http://s.g.wanfangdata.com.hk/Paper.aspx?q=%E6%97%A5%E6%9C%AC%20DBID%3AWF_QK

【中国学位論文データベース】はMaster, Doctoral, Post Doctoral Dissertations (修士論文、博士論文、ポストドクター論文)の全280万論文以上を含みます。

[トップページ]

<http://c.g.wanfangdata.com.hk/Thesis.aspx>

[検索例"日本"]

http://s.g.wanfangdata.com.hk/Paper.aspx?q=%E6%97%A5%E6%9C%AC%20DBID%3AWF_XW

【中国学会報告データベース】は1998年以降に中国で開催された学会、協会、学術団体などが主催した国際的全国的な33,370もの学術会議から1,720,000以上のフルテキストを収録しています。

[トップページ]

<http://c.g.wanfangdata.com.hk/Conference.aspx>

[検索例"日本"]

http://s.g.wanfangdata.com.hk/Paper.aspx?q=%E6%97%A5%E6%9C%AC%20DBID%3AWF_HY

~~~~ ~~~~~ ~~~~~ ~~~~~

### ■ ポイントについて（細則） ■

- ・最低購入単位 800ポイント \$1,600 以上  
〈パスワード方式〉（個人あるいは、部署等の複数名で共有可能）  
〈IPアドレス方式〉（全学あるいは部署等のパソコンをあらかじめ登録しパスワードなしで利用。図書館様等での一括契約を想定しています）
- ・お支払いはその時点の円ドル為替に消費税を加え、円価にて申し受けます。請求書によるお支払い、領収書の発行承ります。
- ・IPアドレス方式ではJUSTICE/JMLA・JPLAコンソーシアム加盟大学向け特価適用
- ・ポイントはWanfangデータベースのシステム上で自動管理されます。
- ・以降 800ポイントの単位で追加購入をいただけます。ポイント有効期限は購入から2年間です。
- ・ダウンロードに伴うポイント消費  
学術雑誌：一記事あたり 1ポイント が 引かれます。 【一記事単価 = \$2】  
学位論文：一論文あたり 10ポイント が 引かれます。 【一論文単価 = \$20】  
学会報告：一記事あたり 1ポイント が 引かれます。 【一記事単価 = \$2】
- ・ポイント残高は、リクエストをいただきましてからメールでご報告をさせていただきます。

---

### ◆ 古書ご案内

■ 2018年1月 新入荷品 : ホームページに各点の画像を掲載

A PICTORIAL OUTLINE OF MANCHURIA 1939

松本 豊三／編 南満州鉄道株式会社／発行 昭14 118p B5

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-01/manchuria/>

美術海 巻1～57 (35冊) 芸艸堂 昭29～34 【ラベル 少シミ】

(欠23冊 : 3-7. 9-11. 13-15. 17. 20. 30. 31. 33. 34. 35. 38. 40-42. 48)

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-10/bijutsukai/>

新美術海

11冊 芸艸堂 昭35 【ラベル 経年による少シミ】

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-10/shin-bijutsukai/>

おもちゃ画譜 1-10号 昭7-10 揃

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-10/omotya/>

■ マックス・プランク ヨーロッパ法史研究所

Vittorio Klostermann社刊行

[叢書・特別号 : 司法・資料と研究 : ヨーロッパ法誌]

1. IUS COMMUNE.

Veröffentlichungen des Max-Planck-Instituts für Europäische Rechtsgeschichte.

Sonderhefte 1-152, Frankfurt am Main, 1971-2002. Mostly cloth bound.

2. Rechtsprechung. Materialien und Studien.

VEROFFENTLICHUNGEN DES MAX-PLANCK-INSTITUTS FÜR EUROPAISCHE  
RECHTSGESCHICHTE FRANKFURT/MAIN  
Bd.1-19. Frankfurt am Main, 1986-2002. Cloth bound.

3. Zeitschrift für Europäische Rechtsgeschichte.  
Bd.1-28. Frankfurt am Main, 1967-2001. Cloth bound.

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-11/planck/>  
ホームページに詳細リスト掲載。

---

◆【連載】太平洋版星条旗：解説 吉田健正

---

[文生書院 復刻版]

STARS and STRIPES 【Pacific (Mid Pacific) Ocean Areas】 太平洋版星条旗  
『スターズ・アンド・ストライプ』 1945-1946, Hawaii

豊富な写真と、米軍サイドから見た一級の戦中・戦後史資料。沖縄戦、本土決戦、原爆、ポツダム宣言受諾経過、東條自殺未遂直後の写真、天皇の写真等々を収録。詳細はこちら。 [https://www.bunsei.co.jp/original/reprint/s\\_s/](https://www.bunsei.co.jp/original/reprint/s_s/)

[3] 対日本本土侵攻のための沖縄戦

米軍の対日作戦は、まず「オペレーション・アイスバーグ（冰山作戦）」で南西諸島を抑えて、沖縄と硫黄島から日本本土を攻略することにあつた。そこで、沖縄に重装備した大軍を投入し、海・空・陸を制しようとした。海と空を早々とほぼ手中に収めていた米軍は、空軍・海軍の保護のもと3月末から陸戦に集中し、同時に本土爆撃を展開した。

『星条旗』には、首里近辺での攻防戦で苦戦を強いられながら、戦車に搭載した火炎放射器などを使って沖縄の日本軍を追い詰める米軍の善戦と、マリアナ諸島や硫黄島から飛んできたB29による激しい名古屋空爆、それに続く九州と四国の空港への艦載機攻撃、福岡県沖の大島と豊後水道に面する山口県徳山にあった石油貯蔵基地への爆撃、浜松や神戸や大阪への空爆、沖縄に向かっていた戦艦大和の空中魚雷（aerial torpedo）投下による沈没などを伝える記事や写真が相次いで掲載された。5月18日には、1面と5面全体で、九州南海上で特攻機の突撃を受けて700人余りの人命と22の艦載機を失い、もうもうと煙を上げている米空母フランクリン号の写真が米軍の一大被害を伝えた。

5月23日には、米国政府当局が「無条件降伏するか、ドイツより酷い目に遭うか選択せよ」と日本に通告し、6月2日にはトルーマン大統領が太平洋の米陸軍を倍増し、対日攻撃のための空軍力も増強するとの特長教書を議会に送った。大統領によれば、太平洋各地にいる日本軍を分断したまま敗北に追い込む、戦艦、航空機、装甲車、大砲などを集中的に投入して最少の人命をかけて勝利する、日本に海、空、陸から絶え間なく圧力をかける、というのが対日勝利への作戦だった。

しかし、サンフランシスコ発UP電は、鈴木貫太郎首相が日本は「建国以来最悪の危機に直面している」「天皇陛下以上に平和を熱望している人は世界にいない」と述べつつも、「無条件降伏」によらない和平を求めた、と報じた（6月9日）。

沖縄では、5月24日夜から翌日にかけて、日本の空挺部隊が飛行場施設や駐機中の航空機に被害を与え、自らは111機を失うという「全く不思議な自決攻撃」を行った（注・特別攻撃空挺部隊の「義烈隊」と「飛竜隊」が伊江島基地などの飛行場に強行着陸し、あるいは米艦船に体当たり攻撃をかけた）。UP電によると、強行着陸して炎上を免れた特攻隊員は全員が銃殺された（5月26日）。日本軍司令部が首里から本島南端への撤退を余儀なくされた5月末には、摩文仁一帯で住民を巻き込んだ壮絶な攻防戦が展開され、沖縄戦はいよいよ終結へ向かう。

翌6月19日号1面のトップ記事は「崖っぷちの日本軍（Nips at 'Dead End'）」という見出しで、日本軍の敗北が目の前に迫っている状況を伝えた。

[次回は [4] 「沖縄戦終わる」]

[PDF版は次よりご覧頂けます] [https://www.bunsei.co.jp/original/reprint/s\\_s/](https://www.bunsei.co.jp/original/reprint/s_s/)

<略歴紹介>

吉田健正（よしだけんせい） 1941年、沖縄県で生まれる。ミズーリ大学、同大学院（いずれもジャーナリズム専攻）を卒業。沖縄タイムス、AP通信社、ニューズウィーク東京支局で記者、在京カナダ大使館で広報担当官を務めたあと、桜美林大学国際学部でカナダの政治・外交、ジャーナリズム、沖縄現代史を担当。2006年4月退職。著書に『沖縄戦—米兵は何を見たか 50年後の証言』（彩流社）、『ミドル

パワー・カナダの国際貢献』(同)、『カナダはなぜイラク戦争に参戦しなかったのか』(高文研)、『「軍事植民地」沖縄—日本本土との〈温度差〉の正体』(同)、『戦争はペテンだ—バトラー将軍にみる沖縄と日米地位協定』(七つ森書館)など。

---

◆ イベント・学会情報

■ 20世紀メディア研究所：第117回研究会のご案内

国際シンポジウム「貫戦期における日中映画」  
『狼火は上海に揚がる』『上海の女』と  
『白蛇伝』から見る歴史／表象の連鎖と断絶

日時・場所：1月27日(土曜日) 早稲田大学早稲田キャンパス  
10:00-12:00 映画上映『上海の女』(東宝、1952) 26号館地下教室  
13:30-17:30 シンポジウム 1号館3階301教室

シンポジウム発表者：テーマ

- ・王騰飛(上海電影博物館助理研究員、展示企画責任者)【中国語・通訳あり】  
「身体の越境とエキゾチシズム—李香蘭の死亡秘話をめぐって」
- ・邵迎建(徳島大学総合科学部教授)  
「『花街』と『春江遺恨』(邦題『狼火は上海に揚がる』)  
—庶民／権力・宣伝」
- ・秦剛(北京外国語大学日本研究センター教授)  
「東映動画『白蛇伝』—歴史との連続と他者との断絶について」

コーディネーター：晏? (日本映画大学映画学部特任教授)

司会・ディスカッサント：川崎賢子(立教大学文学部特任教授)

研究会には、どなたでもご参加頂けます。参加費は無料です。事前の申し込みも必要ありません。皆さまのご来会をお待ち申しあげております。

© 20世紀メディア研究所 ホームページ <http://www.waseda.jp/prj-m20th/>

---

◆ 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い

- (1) 【購読会員】の年会費は¥3,000です。領収書も発行致します。
- (2) 雑誌「Intelligence」が無料で郵送されます。
- (3) 【購読会員専用ホームページ】を自由に利用可能。内容は以下の通りです。
  - ◆ インテリジェンス：雑誌インテリジェンスのレジュメ(最新刊No.15)
  - ◆ 研究会：第56回(2010.9)以降の研究会レジュメや風景写真
  - ◆ ニュースレター：毎月15日発行のニュースレターで各月のご案内等
  - ◆ ウェブ版・研究発表・その他資料など
  - ◆ 上記のほか、研究会のコアメンバーによるブログの発信を開始しました。
- (4) 有益と思われる資料を発見した場合には、その復刻版を贈呈することがございます。今回は、三輪武久著／山本武利解説「占領期米語・GHQ略語表」を贈呈致しました(現在は残念ながら残部がございません)。
- (5) 【購読会員】の方は、査読付き学術誌「Intelligence」に論文を投稿することができます。
- (6) 姉妹組織であります「NP0法人インテリジェンス研究所」主催の研究会での資料代(一回につき¥500)を本誌【購読会員】は年間免除致します。

● 詳細は <https://www.bunsei.co.jp/intelligence-koudoku/mem/>

● 今までの開催研究会一覧

<https://www.bunsei.co.jp/intelligence-koudoku/mem/#kaiitiran>

購読会員特典：専用ページにて各研究会報告の発表風景閲覧、レジュメのダウンロードが可能です。

---

◆ 【文生書院 古書目録】2017年「明治・大正・昭和 日本の戦争」

2017年11月、古書目録『明治・大正・昭和 日本の戦争』をお送りします。戦争をテーマに、西南戦争から太平洋戦争まで、錦絵から写真、グラフ誌、紙芝居、千人針、等々、書籍にこだわらず、戦争に関わる様々なものを集めて時系列にまとめました。全点写真入りのオールカラーの目録と致しました。

ご質問、ご希望がございましたら、遠慮なくお申し付けください。ご用命をお待ちしております。

PDF版：以下よりダウンロードいただけます  
<https://www.bunsei.co.jp/recomend/moku201711/>

- ★ [1] 特選『海軍航空隊少佐のアルバム』
- ★ [2-124] 明治の戦争：西南戦争・日清戦争・日露戦争／他
- ★ [124-144] 大正の戦争：シベリア出兵／他
- ★ [145-254] 昭和の戦争：満州事変・支那事変・大東亜戦争／他 紙芝居
- ★ [255-322] 昭和の戦争：グラフ誌

---

#### ◆【文生書院 出版目録】2017年度版

---

過去から最新ののものまで、文生書院が刊行した出版物、全104タイトルについて書誌情報（シリーズ物は個別タイトルも）・書影・価格・解説を掲載した小冊子です。是非ご一読ください。

PDF版：以下よりダウンロードいただけます  
<https://www.bunsei.co.jp/recomend/pubmoku2017/>

- ★ 法律 21タイトル
- ★ 外地・移民 16タイトル
- ★ 日露戦争 13タイトル
- ★ 建築 4タイトル
- ★ 美術・映画 13タイトル
- ★ 産業・経済 8タイトル
- ★ 都市・社会・教育 18タイトル
- ★ 思想・歴史 6タイトル
- ★ 占領期 5タイトル

---

#### ◆ 文生書院 【新刊情報】

---

##### ■ 刊行物

- 宗教改革と大航海時代におけるキリスト教共同体 [17.09]  
<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/oda1/>
- Intelligence インテリジェンス 17号 [17.05]  
<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/int17/>
- 朝日コレクション 明治・大正口絵作品集 DVD [17.03]  
<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/kuchie/>
- 増補改訂 木版口絵総覧 [16.12]  
<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/kuchiesoran/>
- 治安維持法検挙者の記録 [16.06]  
<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/tianiji/>
- 東京モノクローム 戸田達雄・マヴォの頃 [16.05]  
<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/mavo/>

##### ■ 復刻版

- 増補「私の過去帖」 [16.11]  
<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/kakocho/>
- キネマ旬報 復刻版 第28回配本 [16.06] 【昭和戦前期完結】  
<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/kinemacomplete/>

##### ■ 委託品

- 日本学研究叢書 24号 鎖国と開国—近世日本の内と外 [17.12]  
<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku/>
- 日本学研究叢書 23号 福島事故後台日エネルギー政策の変換と原子力協力 [17.7]  
<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku23/>
- 戦後教育史研究 30号 [17.03]  
<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/senkyousi/>
- 科学技術史 13号 [17.02]  
<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/kagaku/>

##### ■ 近日刊行予定 [ご予約受付中]

- セントルイス万博 生糸商標図版（仮題）

---

#### ◆【古書の買い取りを致しています】

---

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えてください。検討後、段取り等々ご案内いたします。弊社では常時ご相談をお待ちしております。もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸い



です。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。

『公共図書館様・大学図書館様』

重複で所蔵されているご蔵書について、ご整理をお考えになられているようでしたらご相談ご一報ください。

- 
- ・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
  - ・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
  - ・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。
- 

文生書院のホームページ  
<https://www.bunsei.co.jp/>  
本郷村だより:文生書院のブログ  
<https://blog.bunsei.co.jp/>  
文生書院 Facebook  
<https://www.facebook.com/bunseishoin>  
文生書院 Twitter  
<https://twitter.com/bunseikokubo/lists/bunsei>

---

文生だより (文生書院メールマガジン)

毎月10日/25日発行

第百五十号  
2018年1月10日

- 
- ◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。
  - ◇ウイルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。
- 

◇ 目次

1. 新年のご挨拶
2. 古書ご案内  
新聞広告選集  
巖谷小波コレクション  
小川未明コレクション  
新着洋書:日本、アジア、旅行、博覧会、女性、英文学、書誌、オリンピック
3. 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い ~購読会員専用ブログ更新~  
小林昌樹:出版検閲作業のフローチャートから判ること
4. 在庫品 インターネット掲載 最新情報 (12月27日 新規掲載)
5. 【連載】『スターズ・アンド・ストライプ』太平洋版星条旗:解説 吉田健正  
[2] 戦勝ムード
6. イベント・学会情報  
◇ 新三木会:第90回講演会「習近平・新体制の行方」  
◇ 横浜開港資料館:ミニ展示コーナー「幕末明治・横浜犬事情」
7. 【文生書院 古書目録】2017年「明治・大正・昭和 日本の戦争」
8. 【文生書院 出版目録】2017年度版
9. 文生書院 【近刊情報】新刊/復刻/販売委託品・刊行予定
10. 【古書の買い取りを致しています】

~ Facebookで最新情報を発信しています。是非ご覧ください ~  
<https://www.facebook.com/bunseishoin>

---

◆ 新年のご挨拶

明けましてお目出度とうございます。

旧年中は大変お世話になり誠に有り難うございました。メールマガジンも2017年11月25日号の第一号より数えて本号をもちまして150号の大台に漸く到達致しました。之は偏に皆様のご理解のお陰と思ひ感謝致しております。有り難うございます。

厳しく激動している学術出版・古書市場におきまして、少しでも有意義な価値ある資料・本・データを皆様にご提供出来ますよう、試行錯誤の連続かと思いますが、今年も一層がんばって行きたいと思っております。何卒ご指導及ご鞭撻の程特にお願ひ申し上げます。

2018年1月吉日

文生書院 代表取締役 小沼良成

---

◆ 古書ご案内

■ 新聞広告選集

『新聞広告選集』第1・2部（2冊）朝日新聞の広告だけをまとめた物になります。大判です（55.5×44cm）。大15～昭2。編：大阪朝日新聞社。化粧品部の部、薬酒薬品の部、飲食品の部、図書部の部、雑部の部、連合広告部の部、欧米の広告、広告衣装競技記事  
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-10/koukoku/>  
ホームページに書影を掲載

■ 巖谷小波コレクション

巖谷 小波（いわや さざなみ、1870年7月4日～1933年9月5日）は、明治から大正にかけての作家、児童文学者、俳人。別号に漣山人（さざなみ さんじん）、楽天居など。  
全79点（明治29年～平成3年）一括  
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-12/sazanami-2/>  
ホームページに各点の書影を掲載

■ 小川未明コレクション

小川 未明（おがわ みめい、1882年4月7日～1961年5月11日）。「日本のアンデルセン」「日本児童文学の父」と呼ばれ、浜田広介と坪田譲治と並んで「児童文学界の三種の神器」と評される。  
全68点（大正元年～昭和57年）一括  
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-12/mimei-2/>  
ホームページに各点の書影を掲載

■ 新着洋書：日本、アジア、旅行、博覧会、女性、英文学、書誌、オリンピック  
2017年新入庫の洋古書をご案内いたします。全185点、いずれも一点のみの在庫となります。リストから、現物書影、また詳細情報と中表紙等を一点ずつ確認することも可能です。ご照会をお待ちしております。

- 【分類1】 62点：日本関連書籍（中国・アジア含む）
- 【分類2】 54点：旅行（世界）・博覧会・アフリカ・ペルシャ
- 【分類3】 26点：女性・子供・ボーイスカウト・ガールスカウト
- 【分類4】 36点：イギリス（文芸・芸術・庭園）＋アメリカ
- 【分類5】 7点：書誌・広告・宣伝・オリンピック・その他

<http://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-11/you201711/>

---

◆ 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い

【Intelligence購読会員専用ブログページ・1/5更新されました】  
第21回 小林昌樹：出版検閲作業のフローチャートから判ること

- 第一回 川崎賢子：「太平洋戦争とドナルド・キーン」展を見て
- 第二回 土屋礼子：昭南中央放送局に関する一資料について
- 第三回 小林聡明：巨済島捕虜収容所シンポジウムに参加して
- 第四回 山本武利：シベリア墓地再訪
- 第五回 鈴木貴宇：ベルリンにて、戦後70年を考える
- 第六回 吉田則昭：『緒方竹虎とCIA』とその後。テーマの広がり、研究動向から
- 第七回 加藤哲郎：ゾルゲ事件被告ウケリッチ家のオーストラリア
- 第八回 白山眞理：「原子力平和利用博覧会」と『スーホの白い馬』
- 第九回 白土康代：別府市立図書館にあった検閲済みスタンプの押された紙芝居
- 第十回 井上祐子：文化社と『東京復興写真集1945～46』
- 第十一回 清水あつし：「初期帝大新聞の研究」1 1920年代の編集部について
- 第十二回 清水あつし：2 『帝大新聞』OBの情報局次長・久富達夫について
- 第十三回 巽由佳子：プランゲ文庫におけるデジタルアクセスの進展と  
サービスシステムの向上：2014-2016
- 第十四回 吉本秀子：プロパガンダが生み出す「被害者→敵→生け贄のサイクル」

- 第15回 赤見友子：大衆政治における、メディア、大衆、専門家  
 第16回 松岡昌和：シンガポールにおける戦争展示の名称に関する論争  
 第17回 阪本博志：『朝日新聞』「ひととき」欄から生まれた  
 女中サークル「希交会」の機関誌『あさつゆ』の復刻  
 第18回 梅村卓：沙飛と日本人  
 第19回 松田さおり：ドイツで見た「日本文化」の祭典  
 第20回 宜野座菜央見：『支那の夜』：「3つの結末」という伝説  
 ~~~~~

- (1) 【購読会員】の年会費は¥3,000です。領収書も発行致します。
 (2) 雑誌「Intelligence」が無料で郵送されます。
 (3) 【購読会員専用ホームページ】を自由に利用可能。内容は以下の通りです。
 ◆ インテリジェンス : 雑誌インテリジェンスのレジュメ (最新刊No. 15)
 ◆ 研究会 : 第56回 (2010.9)以降の研究会レジュメや風景写真
 ◆ ニュースレター : 毎月15日発行のニュースレターで毎月のご案内等
 ◆ ウェブ版・研究発表・その他資料など
 ◆ 上記のほか、研究会のコアメンバーによるブログの発信を開始しました。
 (4) 有益と思われる資料を発見した場合には、その復刻版を贈呈することがございます。前回は、三輪武久著／山本武利解説「占領期米語・GHQ略語表」を贈呈致しました(現在は残念ながら残部がございません)。
 (5) 【購読会員】の方は、査読付き学術誌「Intelligence」に論文を投稿することができます。
 (6) 姉妹組織であります「NPO法人インテリジェンス研究所」主催の研究会での資料代(一回につき¥500)を本誌【購読会員】は年間免除致します。

- 詳細は <https://www.bunsei.co.jp/intelligence-koudoku/mem/>
- 今までの開催研究会一覧
<https://www.bunsei.co.jp/intelligence-koudoku/mem/#kaiitiran>
 購読会員特典：専用ページにて各研究会報告の発表風景閲覧、レジュメのダウンロードが可能です。

◆ 在庫品 インターネット掲載 最新情報 (12月27日 新規掲載)

■ 日本の古本屋 791点(単行本) 6点(叢書) 1477点(雑誌) / アマゾン 156点

憲法・行政・外交・戦争・民法・教育史・教育課程・社会学・産業・建築・
 経済・植民地・戦争記録・観光案内・宗教・資料・写真帖・紙芝居・絵本

[日本の古本屋：全99,142点 を掲載中]
 文生書院 出品古書の検索 [はこちら](#)
 ~[新着情報]ボタンで新規掲載品が閲覧できます~
<https://www.kosho.or.jp/abouts/?id=12050260>

[アマゾン：全16,540点 を掲載中]
 文生書院 出品古書の検索 [はこちら](#)
<http://www.amazon.co.jp/gp/aag/main/?seller=A6W6SEDPZF40>

[ウェブショップ：文生書院 古書在庫の最新情報は[こちら](#)]
 ~古書在庫 (最新仕入れ・日本の古本屋/Amazon 非掲載品を含む) 分類一覧~
<http://ns.bunsei.co.jp:8088/ws.htm>

法律・司法・法制史 / 法律関係記念論文集 / 公法・憲法 / 国家行政・地方
 行政 / 政治・政治史 / 伝記 / 国際法・外交・国際問題 / 軍事・戦争 /
 刑法・少年法 / 民法・商法・保険法 / 金融・財政・税・貨幣 / 教育・言語
 学校史 / スポーツ / 紙芝居・絵本 / 社会学・福祉 / 労働問題・労働組
 合・労働法 / ジャーナリズム・マスメディア / 農業・林業・水産業・畜産 /
 河川・水利・ダム / 気象・災害・公害・環境 / 商業・工業 / 建築・土木/
 経済・経営 / 社史 / 朝鮮・満州・支那・樺太 / 東洋史・西洋史 / 日本
 史 / 遺跡・史跡 / 民俗・民族 / 宗教・哲学 / 美術・芸術・文学・趣味
 医療・医事法

◆ 【連載】太平洋版星条旗：解説 吉田健正

豊富な写真と、米軍サイドから見た一級の戦中・戦後史資料。沖縄戦、本土決戦、原爆、ポツダム宣言受諾経過、東條自殺未遂直後の写真、天皇の写真等を収録。詳細はこちら。 https://www.bunsei.co.jp/original/reprint/s_s/

[2] 戦勝ムード

1945年5月14日の創刊号に載っているのは、上記の（註：前回連載参照）発行の辞のほか、那覇に迫る米軍、蒋介石軍の福州到着と日本軍空港の攻略、3週目を終えた国連創設に関するサンフランシスコ会議、B29による名古屋焼夷弾攻撃、太平洋戦争に600万人投入予定などの日本本土進攻計画、ヨーロッパから太平洋へ配置転換される通信隊のハワイ到着、戦役期間や戦功に基づくポイント制除隊手続きなどの記事のほか、硫黄島で不時着・炎上したB29や、沖縄で女の子にスプーンで携帯食を分け与える兵士の写真などである。東京大空襲や米軍の沖縄上陸は、創刊以前の出来事である。

紙面は、戦勝ムードにあふれていた。創刊号によれば、陸軍歩兵部隊と海兵隊が日本軍司令部のある首里に迫る中、太平洋方面（POA）陸軍総司令部のリチャードソン中将は「対日勝利を早く達成するため、ヨーロッパ戦勝利から3、4か月以内に、太平洋地域に大規模な陸軍部隊を配備する」計画だと語っていた。対日戦略部隊を率いるのは、ダグラス・マッカーサー（42年4月より連合軍西南太平洋方面総司令官）を予定していた。ビルマで勝利したばかりのイギリス軍、タラカン島（ボルネオの東）で戦闘中のオーストラリア軍とオランダ軍が、それに加わるという。統合参謀本部が対日本本土攻略計画を策定中で、ニミッツ提督が対本土空爆をただちに強化すると語ったというUP電も掲載されている。

その後、太平洋戦線での米軍優勢、ポイント引き下げによる除隊の進行、帰還兵の待遇（教育費給付、治療、ローンなど）をめぐる論議、国連創設会議、国連戦争犯罪委員会による戦争犯罪容疑者リストの作成状況、対日本本土攻撃の激化、ポツダム会談、米国の対日降伏勧告、原爆投下、ソ連参戦、日本の降伏、急速化する除隊→帰国、米軍再編……などが目に付くようになり、やがて、スポーツ、労働争議、犯罪といった米国国内の話題や、戦後の世界に関する記事が増えた。

[次回は [3] 対日本本土侵攻のための沖縄戦]

[PDF版は次よりご覧頂けます] https://www.bunsei.co.jp/original/reprint/s_s/

<略歴紹介>

吉田健正（よしだけんせい） 1941年、沖縄県で生まれる。ミズーリ大学、同大学院（いずれもジャーナリズム専攻）を卒業。沖縄タイムス、AP通信社、ニューズウィーク東京支局で記者、在京カナダ大使館で広報担当官を務めたあと、桜美林大学国際学部でカナダの政治・外交、ジャーナリズム、沖縄現代史を担当。2006年4月退職。著書に『沖縄戦—米兵は何を見たか 50年後の証言』（彩流社）、『ミドルパワー・カナダの国際貢献』（同）、『カナダはなぜイラク戦争に参戦しなかったのか』（高文研）、『「軍事植民地」沖縄—日本本土との〈温度差〉の正体』（同）、『戦争はペテンだ—バトラー将軍にみる沖縄と日米地位協定』（七つ森書館）など。

◆ イベント・学会情報

■ 新三木会：[第90回講演会] 「習近平・新体制の行方」

日時：2018年1月18日(木) 13:00-

場所：如水会館 3F 松風の間

演題：『習近平・新体制の行方』

講師：矢吹晋氏 中国経済研究家 横浜市立大学名誉教授

1962年東京大学経済学部卒

申込先：shinsanmokukai@gmail.com 会費2000円 夫人1000円 学生無料

フルネーム・卒年・所属（例：一般・紹介者名）ご明記ください

（一般の方でも如水会員の紹介により一般会員として登録し聴講できます）

習近平国家主席は10月の共産党大会で、5年目、益々強固な権威付けを行い、「中国梦」—「社会主義強化大国」への実現に向かう。

経済政策は、一帯一路、AIIB、富の不均衡、農民、過剰設備、不動産市場等への取り組み等、外交政策は対北朝鮮政策、対米政策、海への野心等が課題。対日政策は緩む傾向にあるが・・・。

【新三木会 ホームページ】 <http://jfn.josuikai.net/circle/shinsanmokuikai/>

■ 横浜開港資料館：成年新春企画ミニ展示「幕末明治・横浜犬事情」

幕末の浮世絵師貞秀は多くの洋犬を描いた。しかし、犬だけの絵はない。いつも人とともに描かれた。貞秀の絵筆を走らせたのは、耳が垂れて足の長い洋犬それ自体だけでなく、当時の日本人の目には珍しい、外国人と犬との関係だった。

江戸時代、大多数の犬は個人が飼うものではなく、群れで村や町を徘徊する里犬（地域犬）であり、狎（ちん）以外は室内で飼われることはなかった。そのため、開港以後やって来た、行儀よく飼い主につき従い、家の中で人と一緒に暮らす洋犬の姿は、大きな驚きだった。

2018年の成年を記念し、当館所蔵の浮世絵や古写真などから幕末明治の横浜の犬をめぐる事情を垣間見ます。
資料点数：約10点（一部は複製資料）

【会期】 2018年1月4日（木）～2月28日（水）

【会場】 横浜開港資料館新館2階ミニ展示コーナー

【詳細はこちら】 <http://www.kaikou.city.yokohama.jp/news/event-guide.html>

◆ 【文生書院 古書目録】 2017年「明治・大正・昭和 日本の戦争」

2017年11月、古書目録『明治・大正・昭和 日本の戦争』をお送りします。戦争をテーマに、西南戦争から太平洋戦争まで、錦絵から写真、グラフ誌、紙芝居、千人針、等々、書籍にこだわらず、戦争に関わる様々なものを集めて時系列にまとめました。全点写真入りのオールカラーの目録と致しました。

ご質問、ご希望がございましたら、遠慮なくお申し付けください。ご用命をお待ちしております。

PDF版：以下よりダウンロードいただけます
<https://www.bunsei.co.jp/recomend/moku201711/>

- ★ [1] 特選『海軍航空隊少佐のアルバム』
- ★ [2-124] 明治の戦争：西南戦争・日清戦争・日露戦争／他
- ★ [124-144] 大正の戦争：シベリア出兵／他
- ★ [145-254] 昭和の戦争：満州事変・支那事変・大東亜戦争／他 紙芝居
- ★ [255-322] 昭和の戦争：グラフ誌

◆ 【文生書院 出版目録】 2017年度版

過去から最新のものまで、文生書院が刊行した出版物、全104タイトルについて書誌情報（シリーズ物は個別タイトルも）・書影・価格・解説を掲載した小冊子です。是非ご一読ください。

PDF版：以下よりダウンロードいただけます
<https://www.bunsei.co.jp/recomend/pubmoku2017/>

- ★ 法律 21タイトル
- ★ 外地・移民 16タイトル
- ★ 日露戦争 13タイトル
- ★ 建築 4タイトル
- ★ 美術・映画 13タイトル
- ★ 産業・経済 8タイトル
- ★ 都市・社会・教育 18タイトル
- ★ 思想・歴史 6タイトル
- ★ 占領期 5タイトル

◆ 文生書院 【新刊情報】

■ 刊行物

宗教改革と大航海時代におけるキリスト教共同体 [17.09]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/oda1/>

Intelligence インテリジェンス 17号 [17.05]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/int17/>

朝日コレクション 明治・大正口絵作品集 DVD [17.03]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/kuchie/>

増補改訂 木版口絵総覧 [16.12]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/kuchiesoran/>

治安維持法検挙者の記録 [16.06]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/tianiji/>
東京モノクローム 戸田達雄・マヴォの頃 [16.05]
<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/mavo/>

■ 復刻版
増補「私の過去帖」 [16.11]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/kakocho/>
キネマ旬報 復刻版 第28回配本 [16.06] 【昭和戦前期完結】
<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/kinemacomplete/>

■ 委託品
日本学研究叢書 23号 福島事故後台日エネルギー政策の変換と原子力協力 [17.7]
<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku23/>
戦後教育史研究 30号 [17.03]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/senkyousi/>
科学技術史 13号 [17.02]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/kagaku/>

■ 近日刊行予定 [ご予約受付中]
セントルイス万博 生糸商標図版 (仮題)

◆【古書の買い取りを致しています】

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えてください。検討後、段取り等々ご案内いたします。弊社では常時ご相談をお待ちしております。もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。

『公共図書館様・大学図書館様』

重複で所蔵されているご蔵書について、ご整理をお考えになられているようでしたらご相談ご一報ください。

-
- ・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
 - ・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
 - ・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。

文生書院のホームページ
<https://www.bunsei.co.jp/>
本郷村だより:文生書院のブログ
<https://blog.bunsei.co.jp/>

文生書院 Facebook
<https://www.facebook.com/bunseishoin>
文生書院 Twitter
<https://twitter.com/bunseikokubo/lists/bunsei>

文生だより (文生書院メールマガジン)

毎月10日/25日発行

第百四十九号
2017年12月25日

-
- ◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。
 - ◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。
-

- ◇ 目次
- 1. 年末年始の営業についてのお知らせ
- 2. 古書ご案内
 - 国策映画 皇道日本 台本
 - 外邦図 【ビルマノ仏領印度支那ノ満州】
 - イエズス会士 極東 - 日本及中国、ムガール帝国 布教記録
 - ドイツ語の児童書と絵本
 - ウェブショップ: 文生書院 古書在庫の最新情報はこちら

3. 【連載】太平洋版星条旗：解説 [1] 「米軍日刊紙」として発行 吉田健正
4. 【文生書院 古書目録】2017年「明治・大正・昭和 日本の戦争」
5. 【文生書院 出版目録】2017年度版
6. 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い
7. 文生書院【近刊情報】新刊／復刻／販売委託品・刊行予定
8. 【古書の買い取りを致しています】

～ Facebookで最新情報を発信しています。是非ご覧ください ～
<https://www.facebook.com/bunseishoin>

◆ 年末年始の営業についてのお知らせ

弊社では誠に勝手ながら以下の期間、年末年始の営業体制とさせていただきます。

◎ 2017年12月27日（木）～ 2018年1月8日（月）◎

1月9日（火）から通常どおりの営業となります。上記期間中に頂きましたご注文、ご照会に関しましては1月9日より順次対応させていただきます。
なお、一斉休業期間は2017年12月29日（金）～ 2018年1月4日（木）となります。
期間中は何かとご迷惑をお掛けいたしますが何卒ご了承の程お願い申し上げます。

◆ 古書ご案内

■ 国策映画 皇道日本 台本

1940年（昭和15年）に公開された皇道日本の台本。これは特撮の神様といわれた円谷英二が撮影・編集した映画になります。

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-03/tuburaya/>

ホームページに書影を掲載

■ 外邦図 【ビルマ／仏領印度支那／満州】

◇ ビルマ地図（十二万五千分一／二十五万五千分一）S16～S20 177枚 [秘扱]

陸地測量部 一～四色刷各種 大判（65x50cm ～ 78x54cm他）

原図1906～1936年印度測量局調整図 保存良

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-01/burmamap/>

◇ 満州地図（十万分一）S7～S10 230枚 S7～S10

陸地測量部

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-01/manchumap/>

◇ 仏領印度支那地図（十万分一）S15～S18 104枚 [秘扱]

陸地測量部（ベトナム・ラオス・カンボジア及タイの一部）

二～四色刷 大判（63x87cm ～ 65x108cm他）保存良

原図1901～1938年印度支那総督府地理局測量

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-01/indochinamap/>

◇ [関連資料] 蘭領印度支那コレクション（1930-40年代を中心として）138tiltes

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-11/hide-240/>

ホームページに一部書影、一部タイトルを掲載

■ イエズス会士 極東 - 日本及中国、ムガール帝国 布教記録

本書は、イエズス会士による極東、東アジア伝道の記録で、1601年にローマ、ヴェニス、ブレスシア、パレルモ及びシチリアで同時に出版されたうちの、パレルモ版です。パレルモ版は、現在世界中のどの研究施設にも所蔵されておらず、本書は特別に保管されていたものです。一般に流布しているローマ及ヴェニス版と比べますとテキストの配置が芸術的で、特に、章末尾の文字の配置にそれが現れております。また、パレルモ版は、章タイトルごとに違った木版のエンブレムがあり、テキストにもローマ及ヴェニス版とは異なるスペルが使われている部分があります。それに加えて、ローマ及ヴェニス版にはない、教会ライセンス頁があります。

本書からは、伝道に赴いたイエズス会士の教養と品格が薫ります。近世、カトリック教会が挑んだ、日本、中国及び印度ムガール帝国宮廷に対する布教の実態が、あたたかもオンタイムであるか如くに伝わります。

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-11/pasio/>

ホームページに書影を掲載

◇ [関連資料] 「宗教改革と大航海時代におけるキリスト教共同体
—フランシスコ・スアレスの政治思想—」
小田英 著 A5判・上製 ISBN978-4-89253-612-0 ¥5,000[本体]
<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/oda1/>

■ ドイツ語の児童書と絵本

◇ Eschke, Ernst Adolf

耳の不自由な子供向け用のABC教本。第4改訂版。著者Ernst Adolph Eschke (1766-1811)は、1789年からプロセイン王国の校長を務めた人。

Abcbuch für Taubstumme. Fourth revised edition.

Berlin, Maurer, 1811. 93p. 16.5x10.5cm. Half leather bound. Marbled board.

◇ Eminescu, Mihail

ロシアの作家 Mihail Eminescu (1850-1889)による詩集「疲れた小鳥たち」。

Ligia Macoveiの絵が、非常に綺麗です。見開いたページの左ページに詩が、右側には絵がプリントされています。ルーマニアのブカレストで出版されたドイツ語翻訳版ですが、スターリン時代に発行された絵本は非常に稀少の様です。

Mude Voglein. With four coloured illustrations by Ligia Macovei.

Translated into German by Viktor Orendi-Homenau.

Bukarest Jugendverlag. 1954. 26x26cm. 8 unpagged papers. Wrappers.

◇ Gnad, Milena

Milena Gnadによる詩集、「我が心は民と共に」。初版本。Franz Joseph一世の即位65年記念に出版されたユーゲント様式の絵本です。ウィーンでアトリエを構えていたAdelheid Malecki (1882-1949)とF. Botgorschekによる6枚の素晴らしい絵が描かれています。ウィーンのユーゲント様式の絵本は稀少とされています。

Mein Herz gehört meinen Volkern. Ein Kaisermarchen.

With 6 coloured illustrations by A. Malecki and F. Botgorschek.

First edition. Wien, Seidel & Sohn, (1914). 7 unpagged sheets.

22.5x29cm. Decorated board.

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-11/germanchildren/>

ホームページに書影掲載

■ ウェブショップ：文生書院 古書在庫の最新情報はこちら

<http://ns.bunsei.co.jp:8088/ws.htm>

古書在庫（最新仕入れ・日本の古本屋/Amazon 非掲載品を含む）分類一覧

法律・司法・法制史 / 法律関係記念論文集 / 公法・憲法 / 国家行政・地方行政 / 政治・政治史 / 伝記 / 国際法・外交・国際問題 / 軍事・戦争 / 刑法・少年法 / 民法・商法・保険法 / 金融・財政・税・貨幣 / 教育・言語
学校史 / スポーツ / 紙芝居・絵本 / 社会学・福祉 / 労働問題・労働組合・労働法 / ジャーナリズム・マスメディア / 農業・林業・水産業・畜産 / 河川・水利・ダム / 気象・災害・公害・環境 / 商業・工業 / 建築・土木 / 経済・経営 / 社史 / 朝鮮・満州・支那・樺太 / 東洋史・西洋史 / 日本史 / 遺跡・史跡 / 民俗・民族 / 宗教・哲学 / 美術・芸術・文学・趣味
医療・医事法

◆ 【連載】太平洋版星条旗：解説 [1] 「米軍日刊紙」として発行 吉田健正

[文生書院 復刻版]

STARS and STRIPES 【Pacific (Mid Pacific) Ocean Areas】 太平洋版星条旗
『スターズ・アンド・ストライプ』 1945-1946, Hawaii

豊富な写真と、米軍サイドから見た一級の戦中・戦後史資料。沖縄戦、本土決戦、原爆、ポツダム宣言受諾経過、東條自殺未遂直後の写真、天皇の写真等々を収録。詳細はこちら。 https://www.bunsei.co.jp/original/reprint/s_s/

[1] 「米軍日刊紙」として発行

「太平洋版」を発行したのは米太平洋方面陸軍総司令部情報教育部。題字の左下に“U. S. Forces Daily”（米軍日刊紙）と明記されていたように、当時は米軍の純然たる「機関紙」であった。（現在のStars and Stripes は、米軍の「準機関紙」

と呼ばれる。憲法による「言論の自由」を保証されており、国防総省や米軍の検閲や管理を受けず、その見解を広報する任務も負っていないものの、国防総省の認可と財政支援を得て軍関係者を対象に米軍施設内で発行され、軍事関連の情報提供を通じて「(米)軍の緊急対応態勢を高める」という使命を掲げているからであろう。「掲載内容は米国防政府の公式見解または米国防政府が支持している見解と受け止めてはならない」と断っている。)

創刊号には、太平洋方面陸軍総司令官ロバート・C・リチャードソン中將による「星条旗スタッフへ」という挨拶文と社説が掲載されている。中將の挨拶文は、「太平洋版」の発刊を「東京(日本上陸)への大きな一歩」と位置づけ、社説はヨーロッパ戦が終わったいま、これから日本打倒のために集結する兵士たちに「敵への勝利という大きな目的を達成するため、正確で誠実な新聞」を発行する、と述べた。

『星条旗』は、戦況を中心とした報道記事と写真はもちろん、「ブロンディ」や「ドナルド・ダック」などの人気連続漫画や兵士たちの笑いを誘いそうなコマ時評漫画、ハリウッドやブロードウェイの情報、スポーツ、国内紙の簡単な紙面紹介、女性のセクシー写真などを満載した縦42センチ、幅30センチの日刊タブロイド紙(日曜日は休刊)。5月28日から数日間は紙不足を理由に4ページ、10月27日の海軍記念日特集号が16ページになった以外は、すべて8ページ)。社説や投書欄もあり、セクシー写真を除くと当時の一般紙とあまり変わらない。

記事・写真は、『星条旗』独自の記者やカメラマン(大半は軍人軍属)のほか、ANS(米軍ニュース・サービス)、AP、UP、INSといった米国の通信社が提供するものを使った。記事の発信元は、オキナワ、グアム、マニラ、ワシントン、ニューヨーク、サンフランシスコ、ドイツと太平洋各地の米軍司令部、ロンドン、モスクワ、重慶、横浜……と国際的だ。太平洋の戦況については、グアムの米太平洋艦隊司令本部から発表されたものも多い。編集局長のチャールズ・アヴェロン曹長のもとで編集され、ホノルル・アドヴァタイザー社で1日3回印刷された合計およそ6万~9万部が、飛行機と船で太平洋各地の部隊に送付され、購読者に配布された。

内容は米軍(米国)寄りの記事が大部分を占めるが、ニミッツ提督の沖縄作戦に関する著名なコラムニストの批判記事とニミッツの反論、除隊されたものの輸送船不足で足止めをくらった兵士の不満を取り上げたり、戦後の徴兵の是非を論じたり、手紙の検閲を漫画で皮肉ったり、と必ずしも米軍に隷属的ではなかった。『星条旗』自身が検閲を受けたため、1日だけ通信社配信記事だけで紙面を作った、という記事もある(46年1月11日)。戦局が落ち着くにつれ、国内の労働争議や事件などの記事が掲載された。なお、日本や日本人には、戦時中だけでなく戦後も、“Jap”や“Nip”という表現が使われていることが多い。

アジア太平洋各地における日米の戦いの模様、第32軍(沖縄守備軍)牛島中將の自決に関する目撃談、原爆投下やソ連の対日参戦に関する米国内の反応、戦争終結の舞台裏、日本の戦争犯罪や天皇の地位をめぐる議論、真珠湾攻撃を許した責任の論議……など、研究者にとって興味深そうな情報も多い。米国の太平洋戦史はもちろん、戦時プロパガンダ、投書欄に載った兵士たちの声、戦時中の米国社会(後方)『星条旗』そのものと米国メディアの戦争報道、米国の日本観、ポツダム宣言、戦争末期から終戦直後における米ソ関係……に関心のある人にとっても、貴重な研究資料となろう。一般兵士(GI)のための新聞でありながら読者として日本を含む諸国政府も念頭においたであろう米軍の機関紙が、何をどう報道し、何を無視したかを検証することも、興味深いはずである。

スペースの都合で本稿では割愛せざるを得ないが、ヒトラー、他のナチス指導者、SS(親衛隊)、ゲスターポ(秘密国家警察)、ユダヤ人大虐殺や捕虜虐待などの戦争犯罪、戦後ヨーロッパの動静に関する記事もかなり多い。ニュールンベルク国際法廷は、11月20日に開廷することが決まり、ナチスによる数々の犯罪が改めて報じられた(10月19日)。

[次回は [2] 戦勝ムード]

[PDF版は次よりご覧頂けます] https://www.bunsei.co.jp/original/reprint/s_s/

<略歴紹介>

吉田健正(よしだけんせい) 1941年、沖縄県で生まれる。ミズーリ大学、同大学院(いずれもジャーナリズム専攻)を卒業。沖縄タイムス、AP通信社、ニューズウィーク東京支局で記者、在京カナダ大使館で広報担当官を務めたあと、桜美林大学国際学部でカナダの政治・外交、ジャーナリズム、沖縄現代史を担当。2006年4月退職。著書に『沖縄戦—米兵は何を見たか 50年後の証言』(彩流社)、『ミドルパワー・カナダの国際貢献』(同)、『カナダはなぜイラク戦争に参戦しなかったのか』(高文研)、『「軍事植民地」沖縄—日本本土との<温度差>の正体』(同)、『戦争はペテンだ—パトラー将軍にみる沖縄と日米地位協定』(七つ森書館)など。

◆【文生書院 古書目録】2017年「明治・大正・昭和 日本の戦争」

2017年11月、古書目録『明治・大正・昭和 日本の戦争』をお送りします。戦争をテーマに、西南戦争から太平洋戦争まで、錦絵から写真、グラフ誌、紙芝居、千人針、等々、書籍にこだわらず、戦争に関わる様々なものを集めて時系列にまとめました。全点写真入りのオールカラーの目録と致しました。

ご質問、ご希望がございましたら、遠慮なくお申し付けください。ご用命をお待ちしております。

PDF版：以下よりダウンロードいただけます
<https://www.bunsei.co.jp/recomend/moku201711/>

- ★ [1] 特選『海軍航空隊少佐のアルバム』
- ★ [2-124] 明治の戦争：西南戦争・日清戦争・日露戦争／他
- ★ [124-144] 大正の戦争：シベリア出兵／他
- ★ [145-254] 昭和の戦争：満州事変・支那事変・大東亜戦争／他 紙芝居
- ★ [255-322] 昭和の戦争：グラフ誌

◆【文生書院 出版目録】2017年度版

過去から最新のものまで、文生書院が刊行した出版物、全104タイトルについて書誌情報（シリーズ物は個別タイトルも）・書影・価格・解説を掲載した小冊子です。是非ご一読ください。

PDF版：以下よりダウンロードいただけます
<https://www.bunsei.co.jp/recomend/pubmoku2017/>

- ★ 法律 21タイトル
- ★ 外地・移民 16タイトル
- ★ 日露戦争 13タイトル
- ★ 建築 4タイトル
- ★ 美術・映画 13タイトル
- ★ 産業・経済 8タイトル
- ★ 都市・社会・教育 18タイトル
- ★ 思想・歴史 6タイトル
- ★ 占領期 5タイトル

◆ 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い

- (1) 【購読会員】の年会費は¥3,000です。領収書も発行致します。
- (2) 雑誌「Intelligence」が無料で郵送されます。
- (3) 【購読会員専用ホームページ】を自由に利用可能。内容は以下の通りです。
 - ◆ インテリジェンス：雑誌インテリジェンスのレジュメ（最新刊No. 15）
 - ◆ 研究会：第56回（2010.9）以降の研究会レジュメや風景写真
 - ◆ ニュースレター：毎月15日発行のニュースレターで各月のご案内等
 - ◆ ウェブ版・研究発表・その他資料など
 - ◆ 上記のほか、研究会のコアメンバーによるブログの発信を開始しました。
- (4) 有益と思われる資料を発見した場合には、その復刻版を贈呈することがございます。前回は、三輪武久著／山本武利解説「占領期米語・GHQ略語表」を贈呈致しました（現在は残念ながら残部がございません）。
- (5) 【購読会員】の方は、査読付き学術誌「Intelligence」に論文を投稿することができます。
- (6) 姉妹組織であります「NPO法人インテリジェンス研究所」主催の研究会での資料代（一回につき¥500）を本誌【購読会員】は年間免除致します。

● 詳細は <https://www.bunsei.co.jp/intelligence-koudoku/mem/>

● 今までの開催研究会一覧

<https://www.bunsei.co.jp/intelligence-koudoku/mem/#kaiitiran>

購読会員特典：専用ページにて各研究会報告の発表風景閲覧、レジュメのダウンロードが可能です。

◆ 文生書院 【新刊情報】

■ 刊行物

宗教改革と大航海時代におけるキリスト教共同体 [17.09]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/oda1/>

Intelligence インテリジェンス 17号 [17.05]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/int17/>
朝日コレクション 明治・大正口絵作品集 DVD [17.03]
<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/kuchie/>
増補改訂 木版口絵総覧 [16.12]
<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/kuchiesoran/>
治安維持法検挙者の記録 [16.06]
<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/tianiji/>
東京モノクローム 戸田達雄・マヴォの頃 [16.05]
<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/mavo/>

■ 復刻版
増補「私の過去帖」 [16.11]
<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/kakocho/>
キネマ旬報 復刻版 第28回配本 [16.06] 【昭和戦前期完結】
<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/kinemacomplete/>

■ 委託品
日本学研究叢書 23号 福島事故後台日エネルギー政策の変換と原子力協力 [17.7]
<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku23/>
戦後教育史研究 30号 [17.03]
<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/senkyousi/>
科学技術史 13号 [17.02]
<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/kagaku/>

■ 近日刊行予定 [ご予約受付中]
セントルイス万博 生糸商標図版 (仮題)

◆【古書の買い取りを致しています】

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えください。検討後、段取り等々ご案内いたします。弊社では常時ご相談をお待ちしております。もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。

『公共図書館様・大学図書館様』

重複で所蔵されているご蔵書について、ご整理をお考えになられているようでしたらご相談ご一報ください。

-
- ・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
 - ・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
 - ・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。

文生書院のホームページ
<https://www.bunsei.co.jp/>
本郷村だより:文生書院のブログ
<https://blog.bunsei.co.jp/>
文生書院 Facebook
<https://www.facebook.com/bunseishoin>
文生書院 Twitter
<https://twitter.com/bunseikokubo/lists/bunsei>

文生だより (文生書院メールマガジン)

毎月10日/25日発行

第百四十八号
2017年12月11日

-
- ◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。
 - ◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。
-

- ◇ 目次
- 1. 古書ご案内

ウェブショップ：文生書院 古書在庫の最新情報はこちら
ナチス時代教育コレクション 161 items
英国中等学校史コレクション 125 items
新潟県治報知

2. 【連載】『スターズ・アンド・ストライプ』太平洋版星条旗：解説 吉田健正
3. イベント・学会情報
 - ◇ 20世紀メディア研究所：第116回研究会のご案内
 - ◇ 新三木会：第89回講演会「昭和の終焉 国鉄民営化の舞台裏」
4. 【文生書院 古書目録】2017年「明治・大正・昭和 日本の戦争」
5. 【文生書院 出版目録】2017年度版
6. 【古書の買い取りを致しています】

～ Facebook/Twitterで最新情報を発信しています。是非ご覧ください ～
<https://www.facebook.com/bunseishoin>
https://twitter.com/oldbooks_bunsei

◆ 古書ご案内

■ ウェブショップ：文生書院 古書在庫の最新情報はこちら

<http://ns.bunsei.co.jp:8088/ws.htm>

古書在庫（最新仕入れ・日本の古本屋/Amazon 非掲載品を含む）分類一覧

法律・司法・法制史 / 法律関係記念論文集 / 公法・憲法 / 国家行政・地方行政 / 政治・政治史 / 伝記 / 国際法・外交・国際問題 / 軍事・戦争 / 刑法・少年法 / 民法・商法・保険法 / 金融・財政・税・貨幣 / 教育・言語
学校史 / スポーツ / 紙芝居・絵本 / 社会学・福祉 / 労働問題・労働組合・労働法 / ジャーナリズム・マスメディア / 農業・林業・水産業・畜産 / 河川・水利・ダム / 気象・災害・公害・環境 / 商業・工業 / 建築・土木 / 経済・経営 / 社史 / 朝鮮・満州・支那・樺太 / 東洋史・西洋史 / 日本史 / 遺跡・史跡 / 民俗・民族 / 宗教・哲学 / 美術・芸術・文学・趣味
医療・医事法

■ ナチス時代教育コレクション 161 items [1933-1944]

最近のヨーロッパは紛争地帯からの移民の流入によって、自国愛が芽生え出し一見右傾化の兆しを否定できないように思えます。しかし、ドイツはこの潮流の中でも独立自尊を掲げているように見受けられますが、戦後から既に70数年が経って少しづつ軋みが聞こえて出てきています。

ここにご案内しますコレクションはドイツに於ける戦前のほんの11年間の教育に関する図書であります。日本におきましても、全く同じではありませんが、少なからずドイツと似たような所があり、参考になると思えてなりません。一覧リストご希望の方はお申し込み下さい。お送り申し上げます。

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-11/hide-235/>

ホームページに一部書影、一部タイトルを掲載

■ 英国中等学校史コレクション 125 items [1856-1978]

本コレクションは、英国における中等学校・高等学校に関する個々の学校の歴史書を集めたものです。地域的には広範囲にわたると思います。女子校もPublic Schoolも含まれております。125冊中80数冊に学校の徽章が刻印された製本が見受けられましたので、此処に紹介申し上げます。

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-11/hide-236/>

ホームページに徽章、一部タイトルを掲載

■ 新潟県治報知

明治6年 1-59

明治7年 18-25 付録18-104

明治8年 1-12 甲1-191 乙1-30, 53-70, 101-120 付録2-25 番外(新潟県治別報)

明治9年 甲1-30, 51-80, 96-218 乙71-95, 98-114, 117-172 丙61-84

明治10年 甲1-60, 91-231 乙1-30, 61-91

明治11年 甲1-150, 181-257 乙101-128 丙1-34

明治12年 1-30 甲16-43

<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-03/houti/>

ホームページに書影を掲載

◆【新連載】『スターズ・アンド・ストライプ』太平洋版星条旗：解説 吉田健正

『スターズ・アンド・ストライプ』はアメリカ軍の兵士、軍属やその家族のための陣中新聞であったが、軍の公式な情報紙であり宣伝紙でもあった。1945年5月14日にはホノルルで「太平洋版」が創刊され、1945年10月3日には、連合国最高司令官総司令部（GHQ）が東京で新たに発行、日本本土と朝鮮半島に駐留する米軍部隊に送付した。

同紙は、米軍の準機関紙であっただけに占領期のメディア空間のなかで独自の報道機能、ジャーナリズム機能を持っていた。在日米軍の重要なニュース・ソースとして、また沖縄戦の渦中から敗戦直後あたりの沖縄の実情を知る上でも、この上なく貴重な研究資料である。

沖縄出身の国際ジャーナリスト吉田健正氏による、紙面に即した解説を今号より連載します。

~~~~~

【太平洋版星条旗：解説】

米国旗の名前をつけ、「準米軍機関紙」と称される新聞『スターズ・アンド・ストライプス』は、南北戦争の際に北軍兵士のために創刊され、第一次世界大戦のとき復刊された（1918年2月18日～1919年1月31日）。第二次世界大戦の際は、ロンドン版（1942年4月18日～45年10月15日）などヨーロッパ各地で発行され、ヨーロッパにおける連合側の勝利（1945年5月8日、V-E Day）から1週間後の45年5月14日、ホノルルで「太平洋版」が創刊された。『太平洋版星条旗』は、題字の真上に

“Pacific Edition”（太平洋版）、右下に「アジア太平洋地域向け」と書かれていたが（本ページ下、左）、戦線移動により、7月17日には「太平洋版」という文字が消えて「アジア太平洋地域」が「中部太平洋地域」に変わった。45年9月28日号に掲載された公証人報告に“Middle Pacific Edition”（「中部太平洋版」）とあるので、それが当時の公式名称であったものと思われる。「太平洋版」第1巻第1号としてスタートした新聞は、46年1月30日の「中部太平洋版」第1巻第222号まで続いた（本ページ下、右）。

45年10月3日には、連合国最高司令官総司令部（GHQ）の情報教育局が東京で新たにPacific Stars and Stripes を発行し、日本本土と朝鮮半島に駐留する米軍部隊に送付した。東京・六本木の米軍赤坂プレスセンターにある星条旗新聞社が発行している現在の「太平洋版」である（「太平洋版」には、さらに、それぞれの地域ニュースを入れた地方版——日本版、韓国版、沖縄版、グアム版——がある）。

以下、本稿では「太平洋版」と「中部太平洋版」をともに『星条旗』として表記する。（ ）内の日付は、特に断りのない限り、掲載日。（注）とあるのは、筆者の補足説明。

[PDF版は次よりご覧頂けます] [https://www.bunsei.co.jp/original/reprint/s\\_s/](https://www.bunsei.co.jp/original/reprint/s_s/)

<次号以降での連載目次>

- [1] 「米軍日刊紙」として発行
- [2] 戦勝ムード
- [3] 対日本本土侵攻のための沖縄戦
- [4] 「沖縄戦終わる」
- [5] 相次ぐ日本各地への爆撃
- [6] 琉球占領軍司令官はニミッツからマッカーサーに
- [7] 降伏か徹底的破壊かを迫った最後通告
- [8] 原爆投下とその反響
- [9] ソ連が対日参戦
- [10] 「国体護持」を主張する日本に追い討ち攻撃
- [11] 号外 “Peace!”
- [12] 占領軍が無血上陸
- [13] マッカーサー総司令部を設立
- [14] 占領軍兵士の目に映った敗戦国日本
- [15] 東条の自決失敗、「戦犯」指名手配
- [16] 「甘い」占領政策への批判とマッカーサーの反論
- [17] 天皇、マッカーサーを訪問
- [18] 民主化政策
- [19] 極東軍事裁判への準備
- [20] 東西冷戦の暗雲
- [21] モスクワ外相会議
- [22] 真珠湾攻撃の責任
- [23] 軍隊内の人種差別問題
- [24] 除隊・帰国

[25] 米軍統合

<略歴紹介>

吉田健正（よしだけんせい） 1941年、沖縄県で生まれる。ミズーリ大学、同大学院（いずれもジャーナリズム専攻）を卒業。沖縄タイムス、AP通信社、ニューズウィーク東京支局で記者、在京カナダ大使館で広報担当官を務めたあと、桜美林大学国際学部でカナダの政治・外交、ジャーナリズム、沖縄現代史を担当。2006年4月退職。著書に『沖縄戦—米兵は何を見たか 50年後の証言』（彩流社）、『ミドルパワー・カナダの国際貢献』（同）、『カナダはなぜイラク戦争に参戦しなかったのか』（高文研）、『「軍事植民地」沖縄—日本本土との〈温度差〉の正体』（同）、『戦争はペテンだ—バトラー将軍にみる沖縄と日米地位協定』（七つ森書館）など。  
~~~~~

[文生書院 復刻版]

STARS and STRIPES 【Pacific (Mid Pacific) Ocean Areas】 太平洋版星条旗
『スターズ・アンド・ストライプ』 1945-1946, Hawaii

豊富な写真と、米軍サイドから見た一級の戦中・戦後史資料。沖縄戦、本土決戦、原爆、ポツダム宣言受諾経過、東條自殺未遂直後の写真、天皇の写真等々を収録。詳細はこちら。 https://www.bunsei.co.jp/original/reprint/s_s/

◆ イベント・学会情報

■ 20世紀メディア研究所：第116回研究会のご案内

日時：12月16日（土曜日）午後2時30分-5時30分
場所：早稲田大学 早稲田キャンパス 3号館8階808教室
発表者：テーマ

- ・天野知幸（京都教育大学教育学部）
「引揚文学における「ソ連」表象」
- ・本田晃子（岡山大学社会文化科学研究科）
「ファクトからシミュラクルへ：『全線』に見るソフホーズの形象」
- ・糸山昌夫（神奈川県立近代美術館）
「『ソヴィエト連邦建設』に見るロシア革命
-1937年から1917年までを振り返る」

研究会には、どなたでもご参加頂けます。参加費は無料です。事前の申し込みも必要ありません。皆さまのご来会をお待ち申しあげております。

◎ 20世紀メディア研究所 ホームページ <http://www.waseda.jp/prj-m20th/>

■ 新三木会：[第89回講演会] 「昭和の終焉 国鉄民営化の舞台裏」

日時：2017年12月21日（木）13:00-
場所：如水会館 2Fスターホール
演題：『昭和の終焉 国鉄民営化の舞台裏』
講師：牧 久氏 元日本経済新聞社副社長 日本交通協会会員
1964年早稲田大学政経学部卒

申込先：shinsanmokokai@gmail.com 会費2000円 夫人1000円 学生無料
フルネーム・卒年・所属（例：一般・紹介者名）ご明記ください

30年前の昭和62年4月、戦後最大の行政改革として150年間、巨大組織を誇った国鉄が分割、民営化された。中曽根政権の「国労・総評・社会党潰し」のシナリオは奏功し、昭和は終わった。

これは、戦後の自民党、社会党の対立と協調の「55年体制」の終焉となり、日本の労働運動にも大きな変化をもたらした。国鉄の担当記者であった講師は、その舞台裏と真実に迫る。

◎ 新三木会 ホームページ <http://jfn.josuikai.net/circle/shinsanmokokai/>

◆ 【文生書院 古書目録】2017年「明治・大正・昭和 日本の戦争」

2017年11月、古書目録『明治・大正・昭和 日本の戦争』をお送りします。戦争をテーマに、西南戦争から太平洋戦争まで、錦絵から写真、グラフィ誌、紙芝居、千人針、等々、書籍にこだわらず、戦争に関わる様々なものを集めて時系列にまとめました。全点写真入りのオールカラーの目録と致しました。

ご質問、ご希望がございましたら、遠慮なくお申し付けください。ご用命をお待ちしております。

PDF版：以下よりダウンロードいただけます
<https://www.bunsei.co.jp/recommend/moku201711/>

- ★ [1] 特選『海軍航空隊少佐のアルバム』
- ★ [2-124] 明治の戦争：西南戦争・日清戦争・日露戦争／他
- ★ [124-144] 大正の戦争：シベリア出兵／他
- ★ [145-254] 昭和の戦争：満州事変・支那事変・大東亜戦争／他 紙芝居
- ★ [255-322] 昭和の戦争：グラフ誌

◆【文生書院 出版目録】2017年度版

過去から最新のものまで、文生書院が刊行した出版物、全104タイトルについて書誌情報（シリーズ物は個別タイトルも）・書影・価格・解説を掲載した小冊子です。是非ご一読ください。

PDF版：以下よりダウンロードいただけます
<https://www.bunsei.co.jp/recommend/pubmoku2017/>

- ★ 法律 21タイトル
- ★ 外地・移民 16タイトル
- ★ 日露戦争 13タイトル
- ★ 建築 4タイトル
- ★ 美術・映画 13タイトル
- ★ 産業・経済 8タイトル
- ★ 都市・社会・教育 18タイトル
- ★ 思想・歴史 6タイトル
- ★ 占領期 5タイトル

◆【古書の買い取りを致しています】

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えてください。検討後、段取り等々ご案内いたします。弊社では常時ご相談をお待ちしております。もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。

『公共図書館様・大学図書館様』
重複で所蔵されているご蔵書について、ご整理をお考えになられているようでしたらご相談ご一報ください。

-
- ・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
 - ・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
 - ・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。

文生書院のホームページ
<https://www.bunsei.co.jp/>
本郷村だより:文生書院のブログ
<https://blog.bunsei.co.jp/>
文生書院 Facebook
<https://www.facebook.com/bunseishoin>
文生書院 Twitter
<https://twitter.com/bunseikokubo/lists/bunsei>

文生だより（文生書院メールマガジン）

毎月10日/25日発行

第百四十七号
2017年11月27日

-
- ◇メールマガジンをご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。
 - ◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。

◇ 目次

1. 【文生書院 古書目録】2017年「明治・大正・昭和 日本の戦争」
2. 【文生書院 出版目録】2017年度版 配布中
3. 古書ご案内
「地域創生」資料目録
「郷土史」（都道府県史誌・市町村史誌・叢書）リスト
19-20世紀フランス織物見本帖
いじめ・暴力・非行に関する研究文献
4. イベント・学会情報
◇ 昭和館：
写真展「カラー写真が伝える復興・発展のきざしー占領下の日本ー」
第65回資料公開コーナー「ハワイ大学ペニーノコレクション
子どもたちのいる風景」
◇ 横浜開港資料館：平成29年度第3回企画展示
「開港場横浜の原風景ー350年の歴史を探るー」
ミニ展示コーナー「横浜のブドウ園とワイン」
◇ しょうけい館：
定期上映会「戦傷病者の証言～多様な傷病編～」
5. 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い
6. 文生書院【近刊情報】新刊／復刻／販売委託品・刊行予定
7. 【各種情報：本メールマガジンで発信したい方募集】
8. 【古書の買い取りを致しています】

～ Facebookで最新情報を発信しています。是非ご覧ください～
<https://www.facebook.com/bunseishoin>

◆【文生書院 古書目録】2017年秋号「戦争」が完成しました

2017年11月、古書目録『明治・大正・昭和 日本の戦争』をお送りします。戦争をテーマに、西南戦争から太平洋戦争まで、錦絵から写真、グラフ誌、紙芝居、千人針、等々、書籍にこだわらず、戦争に関わる様々なものを集めて時系列にまとめました。全点写真入りのオールカラーの目録と致しました。

ご質問、ご希望がございましたら、遠慮なくお申し付けください。ご用命をお待ちしております。

PDF版：以下よりダウンロードいただけます
<https://www.bunsei.co.jp/recomend/moku201711/>

- ★ [1] 特選『海軍航空隊少佐のアルバム』
- ★ [2-124] 明治の戦争：西南戦争・日清戦争・日露戦争／他
- ★ [124-144] 大正の戦争：シベリア出兵／他
- ★ [145-254] 昭和の戦争：満州事変・支那事変・大東亜戦争／他 紙芝居
- ★ [255-322] 昭和の戦争：グラフ誌

◆【文生書院 出版目録】2017年度版 配布中

過去から最新のものまで、文生書院が刊行した出版物、全104タイトルについて書誌情報（シリーズ物は個別タイトルも）・書影・価格・解説を掲載した小冊子です。是非ご一読ください。

PDF版：以下よりダウンロードいただけます
<http://www.bunsei.co.jp/original/2017moku/>

- ★ 法律 21タイトル
- ★ 建築 4タイトル
- ★ 都市・社会・教育 18タイトル
- ★ 占領期 5タイトル
- ★ 外地・移民 16タイトル
- ★ 美術・映画 13タイトル
- ★ 思想・歴史 6タイトル
- ★ 日露戦争 13タイトル
- ★ 産業・経済 8タイトル

◆ 古書ご案内

■「地域創生」資料目録

最近「地域創生」という言葉を良く見聞き致しますが、それは、道州制とか地方分

権等々の地方制度に関連する言葉というよりは、どちらかと言えば、もっと日本社会全体に対する意味合いが多く含まれているように感じられます。しかし、個人が住む各地方毎に関係するあらゆる分野の資(史)料を集めて、過去の中から色々なヒントを見つけ出すことも必要ではないかと思えます。各都道府県毎のあらゆる分野の本を弊社の在庫より抽出してリスト化しました。また、各都道府県出身の有名人の著書及び伝記も追加いたしました。
https://www.bunsei.co.jp/recomend/tiiki_sousei/

■「郷土史」(都道府県史誌・市町村史誌・叢書) リスト
各都道府県・市町村で刊行された郷土史の在庫品リストです。是非郷土の歴史調査等にお役立てください。全4,222件。
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-09/kyoudo-2/>

■ 19-20世紀フランス織物見本帖
Collections J. Claude Paris (J Claude Freres & Cie) 織物見本帖
1894年 A/3-4 320頁 28cmx40cm 943枚 厚さ13cm
1927年 B/1 133頁 319枚 厚さ 9.5cm
1929年 B/2 159頁 345枚 厚さ 7.5cm 合計 1,607枚
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-07/orimono/>
ホームページに表紙、一部内容写真を掲載。

■ いじめ・暴力・非行に関する研究文献
BOOK on ABUSE, VIOLENCE and DELINQUENCY
全33点のリストを掲載
<https://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-11/abuseviolencedelinquency/>

◆ イベント・学会情報

■ 昭和館：写真展「カラー写真が伝える復興・発展のきざしー占領下の日本ー」

日本が戦後の復興を進めていた昭和23年(1948)7月にジェラルド・ワーナー(Gerald Warner)が来日しました。

彼はGHQ外交局の幹部将校で、25年5月まで東京で勤務し、その1年余り日本に滞在して、妻リラ(Rella Warner)とともに各地を巡り、街や人びとの様子をカメラに収めました。その写真は現在ラファイエット大学スキルマン図書館が所蔵し、日本国内のものだけで560点を超え、昭和館はその内の約290点を複製し収蔵しています。

終戦から40年後、『毎日グラフ別冊 ニッポン40年前』(毎日新聞社)の特集で、戦後の日本を撮影した一人としてワーナー氏を紹介し、「戦後の日本のめざましい復興ぶり、そしてわずか一時代でかつての友好国や敵と経済上のライバルとして肩を並べるまでになったことには驚いている。日本の復興・発展ぶりは、われわれ(日米)の相違のギャップを埋めるための平和的解決をみつけたすことの大切さを改めて強調するものだ」という寄せられたメッセージを載せています。滞在中、彼は戦後日本のめざましい復興と発展のきざしを感じながらカメラを手にしていたのでしょう。その写真には、終戦後の焼け跡や、廃墟の中での生活から抜け出し、活気ある日常生活を取り戻しつつある人びとの姿が写し出されています。

今回は、これらの写真の中から42点を厳選して紹介します。
5階映像・音響室では約290枚のラファイエット大学スキルマン図書館の写真を検索端末でご覧いただけます。

【会期】平成29年9月16日(土)~12月17日(日)

【会場】昭和館2階ひろば

【入場料】無料

【詳細はこちら】<http://www.showakan.go.jp/events/photo/index.html>

■ 昭和館：第65回資料公開コーナー あの頃の都市と農村のくらし~アマチュアカメラマンがとらえた人びと~

昭和館では、ハワイ大学マノア校日本研究センター(UNIVERSITY of HAWAII at MANOA)からペニーノコレクション(Pennino Collection)を新たに入手しました。撮影者のウォルター A. ペニーノ(Walter A. Pennino)は、マッカーサー付の広報官として、妻と2人の子どもを伴って来日しました。

写真は、昭和23年から24年頃に東京近郊で撮影され、荒廃した街の風景や働く人びと、子どもたちの様子など、飾らない普段の生活を写しだしています。

今回は、戦争が常だった時代から解放された子どもたちが、青空のもとで過ごす

日常のひとコマを収めた写真を紹介します。当館で所蔵する83枚のペニーノコレクションは、5階映像・音響室でご覧いただけます。あわせてお楽しみください。

〈展示内容〉

- (01) バラック小屋と少年 東京都 昭和23年～24年（1948～1949）頃
- (02) 子守りをする少年 東京都 昭和23年～24年（1948～1949）頃
- (03) 下駄を履いた子どもたち 東京都 昭和23年～24年（1948～1949）頃
- (04) 階段の上の少女たち 東京都 昭和23年～24年（1948～1949）頃
- (05) 池で遊ぶ子どもたち 東京都 昭和23年～24年（1948～1949）頃
- (06) 運動会 東京都港区 昭和23年～24年（1948～1949）頃
- (07) 紙芝居に集まる子どもたち 東京都港区 昭和23年～24年（1948～1949）頃
- (08) 神輿と子どもたち 東京都港区 昭和23年～24年（1948～1949）頃
- (09) ドナ・ペニーノと着物姿の日本人の少女 東京都渋谷区 昭和22年（1947）頃

【日時】平成29年8月29日（火）～平成30年1月8日（月・祝）

【会場】昭和館1階ロビー

【詳細はこちら】 <http://www.showakan.go.jp/floor/1f/shiryo/index.html>

■ 横浜開港資料館：

平成29年度第3回企画展示「開港場横浜の原風景－350年の歴史を探る－」

安政6年（1859）、開港場・横浜が開設され、近代都市横浜の歴史が始まります。あわせて開港場と当時の主要幹線であった東海道を結ぶ横浜道も開通します。横浜道は、開港以前、東海道の宿場であるとともに神奈川湊の所在地として地域の中心地であった神奈川宿と開港場を直結させ、さらに東海道を経て江戸へとつながります。こうした開港場と横浜道の成立によって、市役所や県庁が存在する関内から海沿いに横浜駅へと連なる現在の市域中心部の原型が形成されました。

開港場と横浜道の建設にあたっては、江戸時代を通じて進められてきた新田開発の進展が大きな要因となっています。開港場の背後にあった大岡川河口の入海は寛文7年（1667）完成の吉田新田を始めとする新田開発によって陸地化されており、帷子川沖合の海上に設定された横浜道のルートも18世紀半ば以降に開発された新田の先端部をつなぐように設定されています。

本展示では、こうした開港以前における市域中心部の様相を紹介するとともに、それが開港場設置に与えた影響を考えます。

【会期】2017年10月25日（水）～2018年1月28日（日）

【関連イベント】(1) 展示関連講座：展示担当者によるテーマごとの解説講座
(2) 展示担当者による企画展示案内

【詳細はこちら】 <http://www.kaikou.city.yokohama.jp/news/index.html>

■ 横浜開港資料館：ミニ展示コーナー「横浜のブドウ園とワイン」

明治時代から昭和戦後にかけて、横浜にもワイナリーがありました。特に知られていたのは、保土ヶ谷町帷子の中垣秀雄が経営する帷子葡萄園です。現在の観光ブドウ園のように、ブドウ棚の下に休憩所を備え、ワインやブドウの果実、ブドウジャムパン、サンドウィッチなどを楽しむことができました。

帷子葡萄園が醸造する皇国葡萄酒の特長は、園主が海外で取得した技術を活かし、所有するブドウ園の品質優良なブドウで理想的なワインを醸造し、直接消費者に提供することでした。

ここでは、かつて横浜にあったブドウ園とワイン関係の資料を紹介します。

【会期】2017年11月1日（水）～30日（木）

【会場】横浜開港資料館新館2階ミニ展示コーナー

【詳細はこちら】 <http://www.kaikou.city.yokohama.jp/news/event-guide.html>

■ しょうけい館：定期上映会「戦傷病者の証言～多様な傷病編～」

戦傷病者は戦闘による負傷だけではなく、爆発炎上事故による火傷や、寒冷地での訓練等による凍傷等のほか、炎天下での訓練による熱中症、マラリア、高熱性中耳炎、デング熱、結核、ハンセン病等、様々な傷病に苦しめられました。そうした様々な傷病をのり越えて生きてきた戦傷病者の映像を上映します。

【会期】2017年11月28日（火）～12月27日（水）

【会場】しょうけい館1階 証言映像シアター

【入場料】無料

【開館時間】10：00～17：30（入館は17：00まで）

【休館日】毎週月曜日（祝日の場合は開館し翌日）

【詳細はこちら】 http://www.shokeikan.go.jp/pdf/2017_joueikai07.pdf

しょうけい館 ホームページ <http://www.shokeikan.go.jp/>

◆ 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い

- (1) 【購読会員】の年会費は¥3,000です。領収書も発行致します。
- (2) 雑誌「Intelligence」が無料で郵送されます。
- (3) 【購読会員専用ホームページ】を自由に利用可能。内容は以下の通りです。
 - ◆ 研究会 : 第56回(2010.9)以降の研究会レジュメや風景写真
 - ◆ ニュースレター : 毎月15日発行のニュースレターで各月のご案内等
 - ◆ ウェブ版・研究発表・その他資料など
 - ◆ 上記のほか、研究会のコアメンバーによるブログの発信を開始しました。
- (4) 有益と思われる資料を発見した場合には、その複製版を贈呈することがございます。前回は、三輪武久著／山本武利解説「占領期米語・GHQ略語表」を贈呈致しました(現在は残念ながら残部がございません)。
- (5) 【購読会員】の方は、査読付き学術誌「Intelligence」に論文を投稿することができます。
- (6) 姉妹組織であります「NPO法人インテリジェンス研究所」主催の研究会での資料代(一回につき¥500)を本誌【購読会員】は年間免除致します。

● 詳細は <https://www.bunsei.co.jp/intelligence-koudoku/mem/>

● 今までの開催研究会一覧

<https://www.bunsei.co.jp/intelligence-koudoku/mem/#kaiitiran>

購読会員特典：専用ページにて各研究会報告の発表風景閲覧、レジュメのダウンロードが可能です。

◆ 文生書院 【新刊情報】

■ 刊行物

宗教改革と大航海時代におけるキリスト教共同体 [17.09]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/oda1/>

Intelligence インテリジェンス 17号 [17.05]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/int17/>

朝日コレクション 明治・大正口絵作品集 DVD [17.03]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/kuchie/>

増補改訂 木版口絵総覧 [16.12]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/kuchiesoran/>

治安維持法検挙者の記録 [16.06]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/tianiji/>

東京モノクローム 戸田達雄・マヴォの頃 [16.05]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/mavo/>

■ 復刻版

増補「私の過去帖」 [16.11]

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/kakocho/>

キネマ旬報 復刻版 第28回配本 [16.06] 【昭和戦前期完結】

<https://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/kinemacomplete/>

■ 委託品

日本学叢書 23号 福島事故後台日エネルギー政策の変換と原子力協力 [17.7]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku23/>

戦後教育史研究 30号 [17.03]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/senkyousi/>

科学技術史 13号 [17.02]

<https://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/kagaku/>

■ 近日刊行予定 [ご予約受付中]

セントルイス万博 生糸商標図版 (仮題)

◆ 【各種情報：本メールマガジンで発信したい方募集】

～『文生だより(文生書院メールマガジン)』から各種情報を発信しませんか～

各種イベント・シンポジウム・会合・研究会・演劇映画の公開情報・
コンサート・店舗・グルメ情報・書籍・作品・製品・ホームページ等々

ジャンルは問いません。まずは <mailto:info@bunsei.co.jp> までご相談ください。基本的に無償で掲載いたします（内容によりましては、掲載をお断りする場合がございます。あらかじめご了承ください）。

◆【古書の買い取りを致しています】

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えてください。検討後、段取り等々ご案内いたします。弊社では常時ご相談をお待ちしております。もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。

『公共図書館様・大学図書館様』

重複で所蔵されているご蔵書について、ご整理をお考えになられているようでしたらご相談ご一報ください。

-
- ・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
 - ・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
 - ・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。

文生書院のホームページ
<https://www.bunsei.co.jp/>
本郷村だより:文生書院のブログ
<https://blog.bunsei.co.jp/>
文生書院 Facebook
<https://www.facebook.com/bunseishoin>
文生書院 Twitter
<https://twitter.com/bunseikokubo/lists/bunsei>

文生だより（文生書院メールマガジン）

毎月10日/25日発行

第百四十六号
2017年11月10日

-
- ◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。
 - ◇ウイルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。

◇ 目次

1. 古書ご案内
 - カメラの満州
 - フランク・ロイド・ライト全集
 - ドイツ語圏大学史（学生史含）コレクション
 - 新着洋書 November, 2017
2. 平成29年度古典籍展観大入礼会 11月17日（金）～20日（月）のお知らせ
3. イベント・学会情報
 - ◇ NPO法人インテリジェンス研究所：第21回諜報研究会
 - ◇ 20世紀メディア研究所：第115回研究会のご案内
 - ◇ 新三木会：第88回講演会「中東と米国・トランプ政権」
4. 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い～購読会員専用ブログ更新～
宜野座菜央見：『支那の夜』：「3つの結末」という伝説
5. 【2017年度 文生書院 出版目録】が完成しました
6. 文生書院【近刊情報】新刊／復刻／販売委託品・刊行予定
7. 【各種情報：本メールマガジンで発信したい方募集】
8. 【古書の買い取りを致しています】

～ Facebookで最新情報を発信しています。是非ご覧ください～
<https://www.facebook.com/bunseishoin>

◆ 古書ご案内

■ カメラの満州

新入荷しました『カメラの満州（満洲）』は「満州文庫」版と東亜「新満州文庫」版の2種類があります。満州文庫版では『カメラの満州』を含む全14巻ですが、新満州文庫版は全12巻＋『カメラの満州』になっていて別巻扱いになっています。

こちらは東亜「新満州文庫」版の別巻である、『カメラの満洲』になります。

編：石森 延男 / 発行：修文館 / 昭和14年刊

<http://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-01/camera/>
ホームページに書影を掲載。

■ フランク・ロイド・ライト全集

本書はライトの膨大な作品を通史という視点で編集された作品集です。特徴は多数のカラー写真と図面です。第1巻から第8巻のモノグラフはプロジェクトを含め1000点を超える作品の大部分を網羅しています。

安藤正雄 翻訳 / A. D. A. EDITA Tokyo

1～8巻 モノグラフ 1887～1959 平3 8冊 函欠

<http://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-08/frank-lloyd-wright/>
ホームページに書影、表紙画像を掲載。

■ ドイツ語圏大学史（学生史含）コレクション

全 394 items (1770-1972) のコレクションです。戦後の東独の大学も有り、単科大学、総合大学も含んでおります。その数は 79 大学に及びます。

同時に、学生史として「ドイツ学生大会、ドイツ学生連合、大学教授法、学生暴動ドイツ学友会ハンドブック、学生生活費計算」等々の著作も多数含んでおります。

<http://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-06/germany/>

ホームページに一部リスト・書影を掲載。

■ 新着洋書 November, 2017

2017年11月に新入荷のあった洋古書です。全185点の写真付リストを掲載。また、詳細情報を一点ずつ確認することも可能です。

さらにリストから分類・発行地・サブジェクトを選ぶことで、絞り込んで一覧することができます。

分類1 / 62点. 日本関連書籍（中国・アジア含む）

分類2 / 54点. 旅行（世界）・博覧会・アフリカ・ペルシャ

分類3 / 26点. 女性・子供・ボーイスカウト・ガールスカウト

分類4 / 36点. イギリス（文芸・芸術・庭園）＋アメリカ

分類5 / 7点. 書誌・広告・宣伝・オリンピック・その他

<http://www.bunsei.co.jp/old-book/ctg-11/you201711/>

◆ 平成29年度古典籍展観大入礼会 11月17日(金)～20日(月)のお知らせ

■ 東京古典会『平成29年度古典籍展観大入礼会』11月17日(金)～20日(月) ご案内

日時：一般公開（プレビュー） 2017年11月17日（金）10：00～18：00

2017年11月18日（土）10：00～16：30

入礼会（全古書連加盟店のみ） 2017年11月19日（日）・20日（月）

会場：東京古書会館（千代田区神田小川町3-22）

主催：東京都古書籍商業協同組合 東京古典会

古典籍展観大入礼会は、100年以上続く、年に一度国内最大級オークションです。出品品目は江戸時代以前を中心とした版本・写本、それに古筆、古文書、古地図、錦絵など和漢古典籍が約2,000点並びます。このオークションではすべての出品物が一般のご来場者の皆様にも、実際に手にとって間近で見ていただくことができます。

平成29年度 古典籍展観大入礼会出品抄（PDF版）

<http://www.kosho.ne.jp/~kotenkai/mokurokusho2017.pdf>

【オンライン版出品目録一覧 全22分野】

入札ご希望、ご質問等は文生書院までご一報ください。mailto:info@bunsei.co.jp

[写本類]

古写本/古筆切/古写経類 <http://www.koten-kai.jp/catalog/index.php?cPath=100>

国文/古典藝能関係 <http://www.koten-kai.jp/catalog/index.php?cPath=200>

国史/地誌類	http://www.koten-kai.jp/catalog/index.php?cPath=300
風俗/諸藝	http://www.koten-kai.jp/catalog/index.php?cPath=400
医学/本草/科学/洋学	http://www.koten-kai.jp/catalog/index.php?cPath=500
仏教/宗教/漢文	http://www.koten-kai.jp/catalog/index.php?cPath=600
[版本類]	
古版本/古版経/古活字版類	http://www.koten-kai.jp/catalog/index.php?cPath=800
国文/古典藝能関係	http://www.koten-kai.jp/catalog/index.php?cPath=900
国史/地誌類	http://www.koten-kai.jp/catalog/index.php?cPath=1000
絵本/風俗/諸藝	http://www.koten-kai.jp/catalog/index.php?cPath=1100
医学/本草/科学/洋学	http://www.koten-kai.jp/catalog/index.php?cPath=1200
仏教/宗教/漢文	http://www.koten-kai.jp/catalog/index.php?cPath=1300
中国/朝鮮本類	http://www.koten-kai.jp/catalog/index.php?cPath=1500
中国書画/碑帖/印譜類	http://www.koten-kai.jp/catalog/index.php?cPath=1600
文書/記録/書状	http://www.koten-kai.jp/catalog/index.php?cPath=1700
書画幅/墨蹟/色紙短冊類	http://www.koten-kai.jp/catalog/index.php?cPath=1800
近代書簡/草稿/書画類	http://www.koten-kai.jp/catalog/index.php?cPath=1900
地図	http://www.koten-kai.jp/catalog/index.php?cPath=2000
版画/錦絵/刷物類	http://www.koten-kai.jp/catalog/index.php?cPath=2100
近代文献資料類	http://www.koten-kai.jp/catalog/index.php?cPath=2200
複製/洋装本/洋書類	http://www.koten-kai.jp/catalog/index.php?cPath=2300
かるた/写真帖/他	http://www.koten-kai.jp/catalog/index.php?cPath=2400

◆ イベント・学会情報

■ NPO法人インテリジェンス研究所：第21回諜報研究会

日時：2017年11月25日(土) 14時～18時

会場・時間：

第I部：馬場下交番前（新宿区西早稲田2丁目12号番、穴八幡神社前）に
13時に集合

第II部：早稲田大学早稲田キャンパス7号館4階419教室（15時30分～）

今回の諜報研究会は、第一部では近代日本のインテリジェンスの原点である「山」（ヤマ）や旧陸軍戸山学校跡地の見学ツアーを、第二部では当研究所理事長山本武利の新著『陸軍中野学校―「秘密工作員」養成機関の実像』（筑摩叢書）の合評会を行います。奮ってご参加ください。

※ 事前にメールでお申し込みください。メールの文面に、

1. お名前
 2. 第I部のみ参加 / 第II部のみ参加 / 両方ともに参加（の三つから一つ）
 3. 懇親会 参加 / 懇親会 不参加（の二つから一つ）
- 以上3点を明記の上 npointelligence@gmail.com までお送りください。

資料代：500円（当法人正会員および賛助会員、ならびに雑誌『Intelligence』購読会員の方は無料です）

懇親会：参加費 1,000円（希望者のみ）

【第I部 第一回見学ツアー】

集合時間：13:00 集合場所：馬場下交番前

ガイド兼解説：正田浩由（インテリジェンス研究所事務局長、鎌倉女子大学講師）
13時～14時「山」（ヤマ）戸山学校跡地見学 ※歩きやすい服装、靴で参加ください

見学ツアーの後、早稲田大学7号館4階419教室にて特別講演会 14:30～15:15

司会：則松久夫（NPOインテリジェンス研究所）

講演：正田浩由「731部隊を生んだ陸軍軍医学校の歴史」（仮）

【第II部 山本武利『陸軍中野学校―「秘密工作員」養成機関の実像』合評会】

会場：7号館4階419教室 時間：15:30～17:00

司会：則松久夫

評者：春名幹男（NPOインテリジェンス研究所）

岸俊光（早稲田大学アジア大西洋研究科博士後期課程・毎日新聞論説委員）

坂本昇二郎（陸軍中野学校研究者、NPO正会員）

著者の弁：山本武利（NPOインテリジェンス研究所）

【17:00～18:00 懇親会（講演会と同じ会場）】

◎ NPO法人インテリジェンス研究所 ホームページ <http://npointelligence.com/>

■ 20世紀メディア研究所：第115回研究会のご案内

日時：11月18日（土曜日）午後2時30分-5時30分
場所：早稲田大学 早稲田キャンパス 3号館808号室
発表者：テーマ

- ・安野一之
「もう一つの出版検閲—戦時下の税関検閲について」
- ・小林昌樹（国立国会図書館人文課）
「昭和2年における出版検閲作業のフローチャート分析」
- ・吉本秀子（山口県立大学国際文化学部教授）
「エドワード・リリー文書にみるアメリカ心理戦史1945-1953」

研究会には、どなたでもご参加頂けます。参加費は無料です。事前の申し込みも必要ありません。皆さまのご来会をお待ち申しあげております。

～研究所より～

現在、『Intelligence』18号の編集作業に入ったところです。『Intelligence』は年刊で、毎年9月末を投稿締め切りとしております。次号の投稿を予定されている方は、20世紀メディア研究所までメールにて、あらかじめその旨をご一報くださいますようお願い申し上げます。また、投稿規定などは、以下のウェブサイトをご参照ください。

<http://www.waseda.jp/prj-intelligence//index.html#contribution>

なお、最新号の『Intelligence』17号は、第一特集は、「福島コレクションと占領期雑誌」で、巻頭はルイーズ・ヤングさんの論文です。第二特集は、「新資料による陸軍中野学校研究」です。なお、ご注文・お問い合わせは、文生書院までお願い申し上げます。

◎ 20世紀メディア研究所 ホームページ <http://www.waseda.jp/prj-m20th/>

■ 新三木会：[第88回講演会] 「中東と米国・トランプ政権」

日時：2017年11月16日（木）13:00-

場所：如水会館 2Fオリオン

演題：『中東と米国・トランプ政権』

講師：高橋和夫氏 国際政治学者 放送大学教授 大阪外語大学ペルシャ語科卒業
コロンビア大学博士課程単位取得 クウエート大学客員研究員

申込先：shinsanmokuikai@gmail.com 会費2000円 夫人1000円 学生無料

フルネーム・卒年・所属（例：一般・紹介者名）ご明記ください

中東というブラックホールから世界が崩れてきている。

国際政治は、地政学上の要衝・中東を巡って益々複雑化して行く。イランとの国交断絶など新リーダー下で変貌するサウジ、イスラム国（IS）衰退とテロの拡散、難民問題、イランとの核合意破棄をいう米国トランプ政権、クルド民族独立問題、ロシアの介入など、放送大学で好評を博している高橋和夫先生が分かりやすくお話しします。

◎ 新三木会 ホームページ <http://jfn.josuikai.net/circle/shinsanmokuikai/>

◆ 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い

【Intelligence購読会員専用ブログページ・10/24更新されました】
第20回 宜野座菜央見：『支那の夜』：「3つの結末」という伝説

- 第一回 川崎賢子：「太平洋戦争とドナルド・キーン」展を見て
- 第二回 土屋礼子：昭南中央放送局に関する一資料について
- 第三回 小林聡明：巨済島捕虜収容所シンポジウムに参加して
- 第四回 山本武利：シベリア墓地再訪
- 第五回 鈴木貴宇：ベルリンにて、戦後70年を考える
- 第六回 吉田則昭：『緒方竹虎とCIA』とその後。テーマの広がり、研究動向から
- 第七回 加藤哲郎：ゾルゲ事件被告ウケリッチ家のオーストラリア
- 第八回 白山眞理：「原子力平和利用博覧会」と『スーホの白い馬』
- 第九回 白土康代：別府市立図書館にあった検閲済みスタンプの押された紙芝居
- 第十回 井上祐子：文化社と『東京復興写真集1945～46』
- 第十一回 清水あつし：「初期帝大新聞の研究」1 1920年代の編集部について
- 第十二回 清水あつし：2 『帝大新聞』OBの情報局次長・久富達夫について

- 第13回 巽由佳子：プランゲ文庫におけるデジタルアクセスの進展と
サービスシステムの向上：2014-2016
- 第14回 吉本秀子：プロパガンダが生み出す「被害者→敵→生け贄のサイクル」
- 第15回 赤見友子：大衆政治における、メディア、大衆、専門家
- 第16回 松岡昌和：シンガポールにおける戦争展示の名称に関する論争
- 第17回 阪本博志：『朝日新聞』「ひととき」欄から生まれた
女中サークル「希交会」の機関誌『あさつゆ』の復刻
- 第18回 梅村卓：沙飛と日本人
- 第19回 松田さおり：ドイツで見た「日本文化」の祭典
~~~~ ~~~~~ ~~~~~ ~~~~~

- (1) 【購読会員】の年会費は¥3,000です。領収書も発行致します。
- (2) 雑誌「Intelligence」が無料で郵送されます。
- (3) 【購読会員専用ホームページ】を自由に利用可能。内容は以下の通りです。
  - ◆ インテリジェンス : 雑誌インテリジェンスのレジュメ (最新刊No. 15)
  - ◆ 研究会 : 第56回 (2010.9)以降の研究会レジュメや風景写真
  - ◆ ニュースレター : 毎月15日発行のニュースレターで毎月のご案内等
  - ◆ ウェブ版・研究発表・その他資料など
  - ◆ 上記のほか、研究会のコアメンバーによるブログの発信を開始しました。
- (4) 有益と思われる資料を発見した場合には、その復刻版を贈呈することがございます。前回は、三輪武久著／山本武利解説「占領期米語・GHQ略語表」を贈呈致しました(現在は残念ながら残部がございません)。
- (5) 【購読会員】の方は、査読付き学術誌「Intelligence」に論文を投稿することができます。
- (6) 姉妹組織であります「NPO法人インテリジェンス研究所」主催の研究会での資料代(一回につき¥500)を本誌【購読会員】は年間免除致します。

- 詳細は <http://www.bunsei.co.jp/intelligence-koudoku/mem/>
- 今までの開催研究会一覧  
<http://www.bunsei.co.jp/intelligence-koudoku/mem/#kaitiran>  
購読会員特典：専用ページにて各研究会報告の発表風景閲覧、レジュメのダウンロードが可能です。

#### ◆ 2017年度 文生書院 出版目録が完成しました

過去から最新のものまで、文生書院が刊行した出版物、全104タイトルについて書誌情報(シリーズ物は個別タイトルも)・書影・価格・解説を掲載した小冊子です。是非ご一読ください。

PDF版: 以下よりダウンロードいただけます  
<http://www.bunsei.co.jp/original/2017moku/>

- ★ 法律 21タイトル
- ★ 建築 4タイトル
- ★ 都市・社会・教育 18タイトル
- ★ 占領期 5タイトル
- ★ 外地・移民 16タイトル
- ★ 美術・映画 13タイトル
- ★ 思想・歴史 6タイトル
- ★ 日露戦争 13タイトル
- ★ 産業・経済 8タイトル

#### ◆ 文生書院 【新刊情報】

##### ■ 刊行物

- 宗教改革と大航海時代におけるキリスト教共同体 [17.09]  
<http://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/oda1/>
- Intelligence インテリジェンス 17号 [17.05]  
<http://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/int17/>
- 朝日コレクション 明治・大正口絵作品集 DVD [17.03]  
<http://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/kuchie/>
- 増補改訂 木版口絵総覧 [16.12]  
<http://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/kuchiesoran/>
- 治安維持法検挙者の記録 [16.06]  
<http://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/tianiji/>
- 東京モノクローム 戸田達雄・マヴォの頃 [16.05]  
<http://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/mavo/>

##### ■ 復刻版

- 増補「私の過去帖」 [16.11]



<http://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/kakocho/>  
キネマ旬報 復刻版 第28回配本 [16.06] 【昭和戦前期完結】

<http://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/kinemacomplete/>

■ 委託品

日本学研究叢書 23号 福島事故後台日エネルギー政策の変換と原子力協力 [17.7]

<http://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku23/>

戦後教育史研究 30号 [17.03]

<http://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/senkyoushi/>

科学技術史 13号 [17.02]

<http://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/kagaku/>

■ 近日刊行予定 [ご予約受付中]

セントルイス万博 生糸商標図版 (仮題)

---

◆【各種情報：本メールマガジンで発信したい方募集】

～『文生だより(文生書院メールマガジン)』から各種情報を発信しませんか～

各種イベント・シンポジウム・会合・研究会・演劇映画の公開情報・  
コンサート・店舗・グルメ情報・書籍・作品・製品・ホームページ等々

ジャンルは問いません。まずは <mailto:info@bunsei.co.jp> までご相談ください。  
基本的に無償で掲載いたします(内容によりましては、掲載をお断りする場合がございます。あらかじめご了承ください)。

---

◆【古書の買い取りを致しています】

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えてください。検討後、段取り等々ご案内いたします。弊社では常時ご相談をお待ちしております。

もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。

『公共図書館様・大学図書館様』

重複で所蔵されているご蔵書について、ご整理をお考えになられているようでしたらご相談ご一報ください。

- 
- ・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
  - ・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
  - ・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。

文生書院のホームページ

<http://www.bunsei.co.jp/>

本郷村だより:文生書院のブログ

<http://blog.bunsei.co.jp/>

文生書院 Facebook

<https://www.facebook.com/bunseishoin>

文生書院 Twitter

<https://twitter.com/bunseikokubo/lists/bunsei>

---

文生だより (文生書院メールマガジン)

毎月10日/25日発行

第百四十五号  
2017年10月27日

- 
- ◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。
  - ◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。

◇ 目次

1. 【 文生書院 ホームページ・リニューアルのご案内 】  
ホームページ / ウェブショップ / 買取のご案内 / ご購入の手順

2. 2017年度 文生書院 出版目録が完成しました

3. 文生書院 【新刊情報】 刊行物／復刻／委託品・刊行予定

～ Facebookで最新情報を発信しています。是非ご覧ください ～

<https://www.facebook.com/bunseishoin>

---

◆ 文生書院 ホームページ・リニューアルのご案内

---

文生書院のホームページが完全リニューアルしました。画面周りを一新したほか、ショッピングカート機能を搭載し、ホームページ掲載品への問い合わせ・ご購入が一層しやすくなるように工夫致しました。

また、文生書院の古書在庫（最新仕入れ・日本の古本屋/Amazon 非掲載品を含む）をリストとして表示するウェブ・ショップも開設しております。こちらも新ホームページからお入りいただけます。

旧ホームページからの移行が完了していない部分もありますが、新規商品の掲載も含め、日々充実させております。是非一度ご訪問ください。

個別ページのURLが変更されています。もしもリンク等をされておられる方がいらっしゃいましたら、ご確認の上、ご変更をお願いいたします。

~~~~~

【リニューアル・ホームページ】

<http://www.bunsei.co.jp/>

ホームページ掲載品（書影写真・解説付き） 分類一覧

[古書] 満州・朝鮮・台湾・樺太 / 写真・写真帖 / 資料・史料 / 法律・
経済・社会 / 浮世絵・錦絵・口絵・版画 / 教育・スポーツ・心理 /
美術・芸術・工芸 / 建築・土木 / 叢書・全集・揃い物 / 雑誌 /
洋書 / その他（和本・映画・鉄道・紙芝居・絵本など）

[文生書院の本] 新刊 / 刊行物 / 復刻版

[取扱商品] データベース / マイクロフィルム / 販売代理店 / 機器

~~~~~

【ウェブショップ】

<http://ns.bunsei.co.jp:8088/ws.htm>

古書在庫（最新仕入れ・日本の古本屋/Amazon 非掲載品を含む） 分類一覧

法律・司法・法制史 / 法律関係記念論文集 / 公法・憲法 / 国家行政・地方  
行政 / 政治・政治史 / 伝記 / 国際法・外交・国際問題 / 軍事・戦争 /  
刑法・少年法 / 民法・商法・保険法 / 金融・財政・税・貨幣 / 教育・言語  
学校史 / スポーツ / 紙芝居・絵本 / 社会学・福祉 / 労働問題・労働組  
合・労働法 / ジャーナリズム・マスメディア / 農業・林業・水産業・畜産 /  
河川・水利・ダム / 気象・災害・公害・環境 / 商業・工業 / 建築・土木 /  
経済・経営 / 社史 / 朝鮮・満州・支那・樺太 / 東洋史・西洋史 / 日本  
史 / 遺跡・史跡 / 民俗・民族 / 宗教・哲学 / 美術・芸術・文学・趣味  
医療・医事法

~~~~~

【買取のご案内】

<http://www.bunsei.co.jp/purchase/>

巡る古書籍、広がる文化

昭和5年創業。数々の実績と経験で古書・古本を買取致します。多量の場合は無料出張を致します。量にかかわらずお見積を致しますので、お問い合わせください。

~~~~~

## 【ご購入の手順】

### □ ご購入の前に

掲載商品は遠方の倉庫ですべて在庫管理をしております。ご注文書籍は倉庫から発送を致します。店頭引き取りご希望の方は事前にご連絡ください。お引き渡しは原則毎週木曜日以降になります。

平日夕方以降のご注文には急ぎご対応できかねますことご了承ください。

掲載商品は、原則一点限りです。また日本の古本屋、Amazonのサイトにも掲載しております。そのため売り切れの際はご容赦ください。

雑誌や叢書類は在庫確認に1～2営業日ほどかかりますことをご承知ください。

### □ ご注文方法

サイトのショッピングカート、またはメール、お電話、ファックスにてご注文いただけます。ショッピングカートでのご注文の際は、お客様のお名前、ご住所、ご連絡先、クレジット決済可否など必要箇所をご記入の上ご注文ください。

メール、お電話、ファックスでのご注文の際は、お客様のお名前、ご住所、郵便番号、お電話番号をお知らせ下さい。

ご注文をいただきますと追って在庫の有無、書籍の状態、送料、総額をお知らせいたします。ご了解頂きましたらご返信ください。そのメールをもちまして正式注文とさせていただきます。

### □ 代金のお支払い

#### 〔私費の場合〕

商品 5,000円（税別）以上ご注文の場合は原則、前払い・代引きにてお願いいたします。クレジットカード、現金書留、銀行振込、郵便振替、または店頭での商品お受け取りのいずれにても結構です。尚、店頭お受け取りご希望の方は事前にご連絡ください。お引き渡しは原則毎週木曜日以降になります。

また4,999円（税別）以下の商品でも、領収書が必要な方は前払いをお願いしております。入金確認後、商品と領収書同封しまして発送致します。

お振込手数料はご負担いただけますようよろしくお願い致します。

#### 〔公費の場合〕

ご機関向け公費支払（後払）承ります。長年にわたる学校・図書館・各種公共団体との取引実績を有しております。ご所属のご機関名とともに、ご必要書類・書式などをご指示ください。

ただし領収書をご希望の場合は、公費の場合も前払をお願いしております。まずはご相談ください。

お振込手数料はご負担いただけますようお願いいたします。

### □ 当サイトからのクレジット決済

当サイトでのクレジット決済はスクエア (<https://squareup.com/jp>) を利用しております。ご利用可能なカード会社はVISA、Mastercard、American Express、JCB です。

クレジットカード決済をご希望の場合は、ショッピングカートで必要情報入力時に「クレジット決済」を選択ください。在庫確認後、こちらから送料を含めた合計金額をお知らせする確認メールをお送りします。

確認メールにクレジット決済申し込み画面へのURLが表示されます。URLをクリックし、クレジットカード情報をご入力ください。お客様がクレジット決済を行いますと、決済メールがこちらに届き商品を発送致します。

### □ 商品の発送

お客様から正式注文のメールをいただきましたのち倉庫から当日もしくは翌日に発送を致します。尚、土日祝日は発送ができません。お急ぎの節はご了承ください。商品は、郵便局のゆうメール、レターパックまたはヤマト宅急便のいずれかにて配達いたします。

送料はサイズや発送地域、商品内容によって異なりますが、安価な発送方法でご案内させていただきます。

代引きはゆうパックで、商品代金、送料の他に代引き手数料は一律260円かかります。また、ご希望があればヤマト宅急便での代引きを承っております。

### □ 返品について

商品の受取後、1週間以内にご相談ください。お客様のご都合による返品は送料ご負担のうえご返送ください。商品に何ら明記されていない欠陥等があった場合は送料着払いにてご返送いただきますようお願い致します。

過去から最新のものまで、文生書院が刊行した出版物、全104タイトルについて  
書誌情報（シリーズ物は個別タイトルも）・書影・価格・解説を掲載した小冊子  
です。是非ご一読ください。

PDF版: 以下よりダウンロードいただけます  
<http://www.bunsei.co.jp/original/2017moku/>

- ★ 法律 21タイトル
- ★ 外地・移民 16タイトル
- ★ 日露戦争 13タイトル
- ★ 建築 4タイトル
- ★ 美術・映画 13タイトル
- ★ 産業・経済 8タイトル
- ★ 都市・社会・教育 18タイトル
- ★ 思想・歴史 6タイトル
- ★ 占領期 5タイトル

---

◆ 文生書院 【新刊情報】

---

■ 刊行物

- 宗教改革と大航海時代におけるキリスト教共同体 [17.09]  
<http://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/oda1/>  
Intelligence インテリジェンス 17号 [17.05]  
<http://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/int17/>  
朝日コレクション 明治・大正口絵作品集 DVD [17.03]  
<http://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/kuchie/>  
増補改訂 木版口絵総覧 [16.12]  
<http://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/kuchiesoran/>  
治安維持法検挙者の記録 [16.06]  
<http://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/tianiji/>  
東京モノクローム 戸田達雄・マヴォの頃 [16.05]  
<http://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/mavo/>

■ 復刻版

- 増補「私の過去帖」 [16.11]  
<http://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/kakocho/>  
キネマ旬報 復刻版 第28回配本 [16.06] 【昭和戦前期完結】  
<http://www.bunsei.co.jp/original/new-publication/kinemacomplete/>

■ 委託品

- 日本学研究叢書 23号 福島事故後台日エネルギー政策の変換と原子力協力 [17.7]  
<http://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/nihongaku23/>  
戦後教育史研究 30号 [17.03]  
<http://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/senkyousi/>  
科学技術史 13号 [17.02]  
<http://www.bunsei.co.jp/itemlist/sales-agent/kagaku/>

■ 近日刊行予定 [ご予約受付中]

- セントルイス万博 生糸商標図版 (仮題)

- 
- ・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
  - ・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
  - ・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。
- 

文生書院のホームページ  
<http://www.bunsei.co.jp/>  
本郷村だより:文生書院のブログ  
<http://blog.bunsei.co.jp/>

文生書院 Facebook  
<https://www.facebook.com/bunseishoin>

文生書院 Twitter  
<https://twitter.com/bunseikokubo/lists/bunsei>

---

文生だより (文生書院メールマガジン)

毎月10日/25日発行

第百四十四号  
2017年10月13日

---

◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。

また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。  
◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。

---

◇ 目次

1. 古書ご案内  
日本・海外コースター 一括 (約640枚)  
カラコラムと西ヒマラヤ 1909年  
フローラ ブラジリカ オエーネ編・ブラジル植物図譜
2. 東京の古本屋「古書の日」スタンプラリー開催中です
3. イベント・学会情報  
◇ 20世紀メディア研究所：第114回研究会のご案内
4. 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い
5. 文生書院【近刊情報】新刊／復刻／販売委託品・刊行予定
6. 【各種情報：本メールマガジンで発信したい方募集】
7. 【古書の買い取りを致しています】

～ Facebookで最新情報を発信しています。是非ご覧ください～  
<https://www.facebook.com/bunseishoin>

---

◆ 古書ご案内

---

■ 日本・海外コースター 一括 (約640枚)

- (1) 日本 (約450枚)  
昭和中期ごろの日本全国のカフェやクラブ、バーなどのコースター。東京（ゴールデン街・渋谷・銀座・麻布・築地など）・大阪新地・奈良・札幌・釧路…白木屋デパートのコースターなどもあります。
- (2) 海外コースター (約150枚)  
プラハ・ホノルル・フランス・ドイツなど。
- (3) 旅客機コースター (約40枚)  
JAL・エジプト航空・フィリピン航空・スイス航空・ルフトハンザ・アリタリア等。

<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1293-coaster.html>  
ホームページにサンプル画像を掲載。

■ 『カラコラムと西ヒマラヤ 1909年』 初版2巻 1912年 ロンドン刊  
イタリアの探検家、生理化学者、フィリッポ・デ・フィリッピ (1869-1938) が、アブルッツイ公爵の行った1909年のヒマラヤ探検に参加して著した豪華な探検の記録です。

第1巻には32枚のプレート写真版と、194の写真 (テキスト) があり、巻末の付録には、2枚の岩石のカラー写真版があります。第2巻は、18枚のパノラマ写真・3枚の地図及び写真の明細リストで構成されています。本書は、山岳関係書の中でも特に著名なものとして知られています。

<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/ecollection/1311-1909.html>

■ フローラ ブラジリカ オエーネ編・ブラジル植物図譜

サンパウロの植物研究所 (Departamento de Botanica do Estado 現在は Instituto de Botanica) の所長 F.C. オエーネは、1940年に本書フローラ ブラジリカ (Flora Brasiliica) の第1冊を出版しました。

これはマルチウスの「ブラジル植物誌」(Flora Brasiliensis) が出版されてから丁度100年に当たるので、その後の改訂増補を含め、それぞれの分野の専門家を動員してブラジルの全植物について収録することを計画したものでした。この企画は、ラテン語ではなくポルトガル語で出版し、可能な限りの図版を添えることが基本になりました。

オエーネが、提唱した本出版の企画は、マルチウスの「ブラジル植物誌」以上の大事業となることが予想されたため、その出版費はサンパウロ政府がすべて負担することが決定されました。然し、当初はどれだけ多くの専門家の協力が得られるかという不安が有った様です。

現品の状態：Paper Bound ですので、擦れ等による傷みと一部補修があります。又経年による変色が一部見られますが全体としては非常に良好な状態のセットです。

<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/ecollection/1127-flora.html>

ホームページに各巻詳細、書影を掲載。またオエーネによるその他の著作、三点も掲載しております。

---

◆ 東京の古本屋「古書の日」スタンプラリー開催中です

■ 「めざせ73店舗! 『古書の日』スタンプラリー」を開催!

● 文生書院は<本棚B>としてお越しお待ちしております ●

コンプリートでイラストレーター大嶋奈都子氏特製の書名スタンプをプレゼント!

本との出会いのおもしろさ、楽しさが詰まっているお店にぜひ足を運んでいただきたい、との願いから本イベントを企画しました。「入りにくい」と思われがちな町の古本屋もスタンプを押すという目的があれば気軽に訪ねていただけたと思います。スタンプは書名をもじったユニークなデザインのを人気イラストレーターの大嶋奈都子氏に制作していただきました。初めて古本屋を訪れるお客様にも、普段から古本屋を利用しているお客様にも楽しめる内容となっております。

【期間】 10月4日(水)~11月5日(日)

【参加方法】

- (1) 参加古書店・東京古書会館(千代田区神田小川町3-22)他に配布する、スタンプラリーパンフレットを入手します。
- (2) 対象店舗でスタンプを押印。ブロック毎のコンプリートまたは、20店のスタンプを集めます。※スタンプ設置店舗をまわる順番は自由です。
- (3) スタンプラリーパンフレットに必要事項をご記入いただき、東京古書会館へご応募ください。スタンプの個数に応じた景品をお客様へお送りします。

【参加料】

無料(本ラリー参加にかかる交通費と景品応募の郵送料はお客様のご負担です)

【賞品詳細】

★ 本棚A~本棚Eのうち

- (1) 1本棚達成 オリジナルマスキングテープ
- (2) 2本棚達成 あずま袋
- (3) 3本棚達成 はたき
- (4) 4本棚達成 ブックエンド
- (5) 全本棚達成 スタンプラリーで使用されたスタンプの複製をどれか1つ

★ A~Eの本棚に関係なくスタンプを集めた方には、  
20個で「日本の古本屋」特製缶バッジ  
40個で東京古書組合オリジナルトートバック をプレゼント!

※お一人様ご希望の景品一点限りとさせていただきます。  
例・4つの本棚を完成させた場合、スタンプ以外のすべての景品の中から好きな景品をお選びいただけますが、トートバッグとはたき、ということではできませんのでご注意ください。  
※お一人様一冊のみでのお申込みとなります。

<応募方法> 景品の引き換え方法

封筒に台紙を入れ、東京都古書組合までお送りください。必ずご希望の景品を一つご記入下さい。  
※送料は大変申し訳ございませんが、お申込み者様でご負担いただけますようお願いいたします。着払い等はお受けできませんので予めご了承ください。台紙到着後、スタンプ数の確認をさせていただき、ご希望の景品とお送りいただきました台紙を同封し発送いたします。

<応募締切> 2017年11月30日(木)迄

※当日消印有効  
※ご応募はお一人様につき一通とさせていただきます。  
※ご応募いただいたお客様の個人情報につきましては、「賞品の発送」以外の用途には使用いたしません。  
※賞品の発送は2018年1月中旬頃以降を予定しております。

【スタンプ設置店舗 等、詳細はこちらの専用ページへ】

[http://www.kosho.ne.jp/news/news\\_info170920-2.html](http://www.kosho.ne.jp/news/news_info170920-2.html)

## ◆ イベント・学会情報

### ■ 20世紀メディア研究所：第114回研究会のご案内

日時：10月28日（土曜日）午後2時30分-5時30分  
場所：早稲田大学 早稲田キャンパス 3号館8階809号室  
発表者：テーマ

- ・ 神岡理恵子（早稲田大学文学学術院総合人文科学研究センター招聘研究員、新潟県立大学非常勤講師）  
「戦後ソ連におけるサミズダート/タミズダートについて」
- ・ 前島志保（東京大学大学院総合文化研究科）  
「19世紀後半から20世紀前半における視覚表現による報道媒体  
—日本と欧米の場合を中心に—」
- ・ 芝田正夫（関西学院大学名誉教授）  
「英国における「知識への課税」（スタンプ税）廃止の背景」

研究会には、どなたでもご参加頂けます。参加費は無料です。事前の申し込みも必要ありません。皆さまのご来会をお待ち申しあげております。

～研究所より～

現在、『Intelligence』18号の編集作業に入ったところです。『Intelligence』は年刊で、毎年9月末を投稿締め切りとしております。次号の投稿を予定されている方は、20世紀メディア研究所までメールにて、あらかじめその旨をご一報くださいますようお願い申し上げます。また、投稿規定などは、以下のウェブサイトをご参照ください。

<http://www.waseda.jp/prj-intelligence//index.html#contribution>

なお、最新号の『Intelligence』17号は、第一特集は、「福島コレクションと占領期雑誌」で、巻頭はルイーズ・ヤングさんの論文です。第二特集は、「新資料による陸軍中野学校研究」です。なお、ご注文・お問い合わせは、文生書院までお願い申し上げます。

◎ 20世紀メディア研究所 ホームページ <http://www.waseda.jp/prj-m20th/>

## ◆ 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い

- (1) 【購読会員】の年会費は¥3,000です。領収書も発行致します。
- (2) 雑誌「Intelligence」が無料で郵送されます。
- (3) 【購読会員専用ホームページ】を自由に利用可能。内容は以下の通りです。
  - ◆ インテリジェンス：雑誌インテリジェンスのレジュメ（最新刊No.15）
  - ◆ 研究会：第56回（2010.9）以降の研究会レジュメや風景写真
  - ◆ ニュースレター：毎月15日発行のニュースレターで毎月のご案内等
  - ◆ ウェブ版・研究発表・その他資料など
  - ◆ 上記のほか、研究会のコアメンバーによるブログの発信を開始しました。
- (4) 有益と思われる資料を発見した場合には、その復刻版を贈呈することがございます。前回は、三輪武久著／山本武利解説「占領期米語・GHQ略語表」を贈呈致しました（現在は残念ながら残部がございません）。
- (5) 【購読会員】の方は、査読付き学術誌「Intelligence」に論文を投稿することができます。
- (6) 姉妹組織であります「NPO法人インテリジェンス研究所」主催の研究会での資料代（一回につき¥500）を本誌【購読会員】は年間免除致します。

● 詳細は <http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/1290-mem.html>

● 今までの開催研究会一覧

<http://www.bunsei.co.jp/2009-10-22-09-03-31/1290-mem.html#kaiitiran>

購読会員特典：専用ページにて各研究会報告の発表風景閲覧、レジュメのダウンロードが可能です。

## ◆ 文生書院 【近刊情報】

### ■ 新刊

宗教改革と大航海時代におけるキリスト教共同体 [17.09]

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/1522-oda1.html>

Intelligence インテリジェンス 17号 [17.05]

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/1461-int16.html>

朝日コレクション 明治・大正口絵作品集 DVD [17.03]

<http://www.bunsei.co.jp/ja/kuchie.html>  
増補改訂 木版口絵総覧 [16.12]  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/1491-kuchuesoran.html>  
治安維持法検挙者の記録 [16.06]  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/tianiji.html>  
東京モノクローム 戸田達雄・マヴォの頃 [16.05]  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/1460-mavo.html>  
■ 復刻版  
増補「私の過去帖」 [16.11]  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-06-12/1485-kakocho.html>  
キネマ旬報 復刻版 第28回配本 [16.06] 【昭和戦前期完結】  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/twitter/1462-kinemacomplete.html>  
■ 販売委託品  
日本学叢書 23号 福島事故後台日エネルギー政策の変換と原子力協力 [17.7]  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/hanbaidairi/books/1515-nihongaku23.html>  
戦後教育史研究 30号 [17.03]  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/hanbaidairi/books/274-senkyousi.html>  
科学技術史 13号 [17.02]  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/hanbaidairi/books/1035-kagaku.html>  
■ 近日刊行予定 [ご予約受付中]  
セントルイス万博 生糸商標図版 (仮題)

---

◆【各種情報：本メールマガジンで発信したい方募集】

～『文生だより(文生書院メールマガジン)』から各種情報を発信しませんか～

各種イベント・シンポジウム・会合・研究会・演劇映画の公開情報・  
コンサート・店舗・グルメ情報・書籍・作品・製品・ホームページ等々

ジャンルは問いません。まずは <mailto:info@bunsei.co.jp> までご相談ください。  
基本的に無償で掲載いたします(内容によりましては、掲載をお断りする場合がございます。あらかじめご了承ください)。

---

◆【古書の買い取りを致しています】

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えてください。検討後、段取り等々ご案内いたします。弊社では常時ご相談をお待ちしております。もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。

『公共図書館様・大学図書館様』

重複で所蔵されているご蔵書について、ご整理をお考えになられているようでしたらご相談ご一報ください。

- 
- ・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
  - ・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
  - ・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。

---

文生書院のホームページ  
<http://www.bunsei.co.jp/>  
本郷村だより:文生書院のブログ  
<http://blog.bunsei.co.jp/>  
文生書院 Facebook  
<https://www.facebook.com/bunseishoin>  
文生書院 Twitter  
<https://twitter.com/bunseikokubo/lists/bunsei>

---

文生だより (文生書院メールマガジン)



- ◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。  
また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。  
◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。

◇ 目次

1. 古書ご案内

【祝 サッカー・ワールドカップ 2018年ロシア大会出場】

サッカーとワールドカップに関する洋古書コレクション

闘魂：東大サッカー部誌

田邊ニュース 薬店版

サッカー関連 和雑誌 ご案内

ホルバイン「トマス・モア卿の家族」

2. 話題です・出版物案内 【2017.9.23 読書新聞に書評掲載】

『朝日コレクション 明治・大正口絵作品集 DVD』

3. 在庫品 インターネット掲載 最新情報 (9月15日 新規掲載)

4. イベント・学会情報

◇ NPO法人インテリジェンス研究所：第20回諜報研究会

5. 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い

6. 文生書院 【近刊情報】 新刊／復刻／販売委託品・刊行予定

7. 【各種情報：本メールマガジンで発信したい方募集】

8. 【古書の買い取りを致しています】

～ Facebookで最新情報を発信しています。是非ご覧ください ～  
<https://www.facebook.com/bunseishoin>

◆ 新着古書

【祝 サッカー・ワールドカップ 2018年ロシア大会出場】

~~~~ ~~~~~ ~~~~~ ~~~~~

■ サッカーとワールドカップに関する洋古書コレクション

SOCCER: ASSOCIATION FOOTBALL AND THE WORLD CUP 400 titles

フットボールの歴史は、1863年のFA(Football Association)の創設に遡ります。1870年代にイギリス・スコットランド・ウェールズ・アイルランド間の合意があり、1885年にワールドカップの前身であるフットボールリーグが始まりました。その後サッカー人気が急速に高まり、現在のワールドカップは、20年後の1904年に創設された FIFA (Federation Internationale de Football Association) によって、1930年からスタートしました。

本コレクションは、一人の熱心なフットボール・ファンによって丹念に収集されたフットボールやプロフットボールチームの歴史に関する本や写真帖など400タイトルで構成されております。

<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/ecollection/1075-soccer.html>

ホームページで一部書影、全点詳細リスト(PDF)を掲載

■ 「闘魂：東大サッカー部誌」

東大サッカー部誌 創刊号・2号(昭和38・42年)

1918年に創部した東大(旧東京帝国大学)サッカー部。日本でもっとも歴史のある大学サッカー部でもあります。この本はそれから約50年後に作られたものです。創部時の経緯、OB達の逸話、苦労話などが書かれています。

<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/945-toukon.html>

■ 「田邊ニュース 薬店版」 90～173号 在本64冊 昭6～昭13

田邊五兵衛商店(現：田辺三菱製薬)から薬店へ製品を案内する社報です。

1920年代、田邊五兵衛商店は実業団チームの先駆けとなり田辺五兵衛商店サッカー部を創設します。4代目・田邊五兵衛(当時田辺治太郎)は戦後の社会人サッカーのリーダー的存在となり、日本蹴球協会会長代行を経て、1946年、副会長に就任します。戦後の混乱期に、サッカーの復興に心血を注いだ人物です。

<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/916-2011-12-27-08-51-09.html>

■ サッカー関連 和雑誌 ご案内

サッカーマガジン / ベースボール・マガジン社 4～33巻 昭44～平10 欠60冊

サッカーダイジェスト / 日本スポーツ企画出版社 1～7巻 昭55～61 在本8冊

サッカー(蹴球 改題継続) / 日本蹴球協会 21~88号 昭37~昭43 欠30冊
イレブン:WORLD SOCCER REVIEW / 日本スポーツ出版株式会社
1巻5号~17巻5号 昭46~昭62 在本32冊
<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/ecollection/1075-soccer.html#wa>
~~~~~

■ ハンス・ホルバイン画「トマス・モア卿の家族」1977年刊  
The Family of Sir Thomas More. ISBN : 0 384 24027 5  
Facsimiles of the Drawings by Hans Holbein the Younger from the Royal  
Library Windsor Castle, with an introductory note by Jane Roberts. 1977.  
Johnson Reprint Company Ltd. Harcourt Brace Jovanovich, Inc. 6 pages  
introductory notes and 8 coloured facsimiles of the drawings  
(Anne Cresacre, Margaret Giggs, Cecily Heron, John More the Younger. Sir  
John More, Sir Thomas More( 2 plates), Elizabeth Dauncey.)  
each 48cmx35cm. Packed in buckram book folder (50cmx36cm), gilt lettered  
label on upper cover and spine, with original tie. Very fine condition.  
著名なドイツの画家ハンス・ホルバイン(1497-1543) によって描かれウインザー  
城の王立図書館に所蔵されているトマス・モア卿家の人々、8名の肖像画の復刻版  
[彩色]です。  
本復刻版は、アメリカのJohnson Reprint社が女王の許可を得て出版した物です。  
何部印刷されたのかは不明ですが、復刻の動機は当時同社はイタリアのGiunti社と  
共同でダ・ヴィンチ関連の原資料の復刻版を多数出版しておりましたが、ウインザ  
ー城王立図書館所蔵の貴重資料も復刻しましたので、その折に同社が企画して出版  
したものの様です。保存状態は極めて良好です。  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/ecollection/1429-thomasmore.html>  
ホームページに詳細を掲載。

---

◆ 話題です・出版物案内 【2017. 9. 23 読書新聞に書評掲載】

■ データベースDVD「朝日コレクション 明治・大正口絵作品集」  
A large collection of Kuchi-e in Meiji and Taisho era  
本体 5,000円 + 税 ISBN978-4-89253-608-3  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/kuchie.html>

◆ 明治・大正の書籍、雑誌の巻頭を飾った木版口絵 ◆  
◆ 江戸から受けつがれた最高の木版画技術と新時代の感性が織りなす美の世界 ◆

~~~~~ メディア掲載情報 ~~~~~

○ 読書新聞 2017. 9. 23 書評その他 ○
『口絵研究の土台を築く貴重な学術的行為 -朝日智雄氏の膨大なコレクションの
全貌を収録』 太田記念美術館主席学芸員 日野原健司
<https://www.facebook.com/bunseishoin/posts/1687009501374118>

◆ 在庫品 インターネット掲載 最新情報 (9月15日 新規掲載)

■ 日本の古本屋 896点(単行本) 20点(叢書) 17点(雑誌) / アマゾン 230点

伝記・民法・訴訟・教育・社会学・歴史・宗教・木版口絵本・社史

[日本の古本屋 全99,936点を掲載中]
[アマゾン 全16,878点を掲載中]
文生書院 出品古書の検索 [はこちら](http://www.bunsei.co.jp/ja/gsearch.html)
<http://www.bunsei.co.jp/ja/gsearch.html>

◆ イベント・学会情報

■ NPO法人インテリジェンス研究所： 第20回諜報研究会

日時 : 2017年9月30日(土) 14時~18時
会場 : 早稲田大学早稲田キャンパス3号館(政治経済学術院)
(大学の都合により、教室は当日掲示にてお知らせいたします)
資料代 : 500円
懇親会 : 参加費 1,000円(希望者のみ)
講師 :

川崎賢子（立教大学文学部特任教授）

「李香蘭をめぐるインテリジェンス人脈」

王楽（東京大学大学院学際情報学府博士課程）

「満洲国農村部における宣撫宣伝活動-メディアの利用実践を中心に-」

山本武利（早稲田大学名誉教授）

「関東軍情報部と陸軍中野学校」

※ ご参加希望の方は以下の事項（2. および3. は任意）をご記入のうえ電子メール
mailto:npointelligence@gmail.comへお申込み下さい。事前申込みなしでも参加
できますが、準備の関係上、なるべく事前のお申込みをお願いいたします。

件名：『第20回諜報研究会参加希望』

申請者情報：

1. ご氏名（ふりがな）
2. ご所属・ご職業・ご研究分野など
3. 当研究所からの今後のご案内を希望される方はご連絡先
4. 懇親会への参加・不参加（現時点でのご予定で構いません）

◎ NPO法人インテリジェンス研究所 ホームページ <http://npointelligence.com/>

◆ 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い

- (1) 【購読会員】の年会費は¥3,000です。領収書も発行致します。
- (2) 雑誌「Intelligence」が無料で郵送されます。
- (3) 【購読会員専用ホームページ】を自由に利用可能。内容は以下の通りです。
 - ◆ インテリジェンス : 雑誌インテリジェンスのレジュメ（最新刊No. 15）
 - ◆ 研究会 : 第56回（2010.9）以降の研究会レジュメや風景写真
 - ◆ ニュースレター : 毎月15日発行のニュースレターで各月のご案内等
 - ◆ ウェブ版・研究発表・その他資料など
 - ◆ 上記のほか、研究会のコアメンバーによるブログの発信を開始しました。
- (4) 有益と思われる資料を発見した場合には、その複製版を贈呈することがございます。前回は、三輪武久著／山本武利解説「占領期米語・GHQ略語表」を贈呈致しました（現在は残念ながら残部がございません）。
- (5) 【購読会員】の方は、査読付き学術誌「Intelligence」に論文を投稿することができます。
- (6) 姉妹組織であります「NPO法人インテリジェンス研究所」主催の研究会での資料代（一回につき¥500）を本誌【購読会員】は年間免除致します。

● 詳細は <http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/1290-mem.html>

● 今までの開催研究会一覧

<http://www.bunsei.co.jp/2009-10-22-09-03-31/1290-mem.html#kaiitiran>

購読会員特典：専用ページにて各研究会報告の発表風景閲覧、レジュメのダウンロードが可能です。

◆ 文生書院 【近刊情報】

■ 新刊

宗教改革と大航海時代におけるキリスト教共同体 [17.09]

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/1522-oda1.html>

Intelligence インテリジェンス 17号 [17.05]

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/1461-int16.html>

朝日コレクション 明治・大正口絵作品集 DVD [17.03]

<http://www.bunsei.co.jp/ja/kuchie.html>

増補改訂 木版口絵総覧 [16.12]

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/1491-kuchuesoran.html>

治安維持法検挙者の記録 [16.06]

<http://www.bunsei.co.jp/ja/tianiji.html>

東京モノクローム 戸田達雄・マヴォの頃 [16.05]

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/1460-mavo.html>

■ 復刻版

増補「私の過去帖」 [16.11]

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-06-12/1485-kakocho.html>

キネマ旬報 復刻版 第28回配本 [16.06] 【昭和戦前期完結】

<http://www.bunsei.co.jp/ja/twitter/1462-kinemacomplete.html>

■ 販売委託品

日本学研究叢書 23号 福島事故後日エネルギー政策の変換と原子力協力 [17.7]

<http://www.bunsei.co.jp/ja/hanbaidairi/books/1515-nihongaku23.html>

戦後教育史研究 30号 [17.03]

<http://www.bunsei.co.jp/ja/hanbaidairi/books/274-senkyousi.html>
科学技術史 13号 [17.02]

<http://www.bunsei.co.jp/ja/hanbaidairi/books/1035-kagaku.html>
■ 近日刊行予定 [ご予約受付中]
セントルイス万博 生糸商標図版 (仮題)

◆【各種情報：本メールマガジンで発信したい方募集】

～『文生だより(文生書院メールマガジン)』から各種情報を発信しませんか～

各種イベント・シンポジウム・会合・研究会・演劇映画の公開情報・
コンサート・店舗・グルメ情報・書籍・作品・製品・ホームページ等々

ジャンルは問いません。まずは <mailto:info@bunsei.co.jp> までご相談ください。
基本的に無償で掲載いたします(内容によりましては、掲載をお断りする場合がございます。あらかじめご了承ください)。

◆【古書の買い取りを致しています】

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えてください。検討後、段取り等々ご案内いたします。弊社では常時ご相談をお待ちしております。もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。

『公共図書館様・大学図書館様』

重複で所蔵されているご蔵書について、ご整理をお考えになられているようでしたらご相談ご一報ください。

-
- ・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
 - ・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
 - ・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。

文生書院のホームページ
<http://www.bunsei.co.jp/>
本郷村だより:文生書院のブログ
<http://blog.bunsei.co.jp/>
文生書院 Facebook
<https://www.facebook.com/bunseishoin>
文生書院 Twitter
<https://twitter.com/bunseikokubo/lists/bunsei>

文生だより (文生書院メールマガジン)

毎月10日/25日発行

第百四十二号
2017年9月11日

-
- ◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。
 - ◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。

◇ 目次

1. 新刊案内 (9月13日発行 ご予約受付中)
「宗教改革と大航海時代におけるキリスト教共同体
—フランシスコ・スアレスの政治思想—」
2. 古書ご案内
レオナルド・ダ・ヴィンチ : アトラス手稿(復刻版)
近現代におけるインテリジェンス 441タイトル
古書リスト・オン・デマンド 無料作成します

3. イベント・学会情報
 - ◇ 横浜開港資料館：ミニ展示コーナー 横浜地方裁判所の大震災
 - ◇ 新三木会：第86回講演会「血の通った厚生経済学を求めて」鈴木興太郎氏
4. 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い
松田さおり：ドイツで見た「日本文化」の祭典 ～購読会員専用ブログ更新～
5. 文生書院 【近刊情報】 新刊／復刻／販売委託品・刊行予定
6. 【各種情報：本メールマガジンで発信したい方募集】
7. 【古書の買い取りを致しています】

～ Facebookで最新情報を発信しています。是非ご覧ください ～
<https://www.facebook.com/bunseishoin>

◆ 新刊案内

■ 「宗教改革と大航海時代におけるキリスト教共同体 —フランシスコ・スアレスの政治思想—」

小田英 著 A5判・上製 ISBN978-4-89253-612-0 ¥5,000[本体]
<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/1522-oda1.html>

9月13日発行：予約フォームはこちら <http://www.bunsei.co.jp/ja/yoyaku.html>

近世という時代は普遍教会すなわちキリスト教共同体の防衛と再建および拡大の時代である。（本書より）

大航海時代と、宗教改革が引き起こした熾烈な論争。カトリックの論客フランシスコ・スアレスの思想を軸に、当時の言説からヨーロッパ近世「キリスト教共同体の防衛と再建および拡大の時代」を解き明かす。
 「第一部：大航海時代におけるキリスト教共同体の拡大」で、インディアス問題と日本を含む東アジア布教をめぐる言説を考察し、「第二部：宗教改革におけるキリスト教共同体の防衛と再建」で、ヴェネチアに下された聖務停止令、イングランドの忠誠宣誓が引き起こした論争を分析し、近世を形成する思想的礎を明かにする。

著者：小田 英（おだ あきら）
 1984年東京都生まれ。2007年、早稲田大学政治経済学部政治学科卒。2015年、早稲田大学政治学研究科博士課程単位取得退学。2014?17年 早稲田大学政治経済学術院助手。2017年、早稲田大学政治学研究科で博士号（政治学）取得。

~~~~~

「推薦文」 川出良枝（東京大学大学院法学政治学研究科教授）

宗教改革と世界大の海洋進出によってヨーロッパが大きく変容をとげる中、カトリック教会はいたずらに過去の栄光を追い求めていたわけではない。むしろ、新たな時代にふさわしい社会秩序を構築するために獅子奮迅ともいえる努力を払っていた。その中心で燦然と輝いていたのがスペイン生まれのイエズス会士フランシスコ・スアレスであった。スアレスおよび教皇主義者たちの政治思想を包括的に分析する本書は、近世西洋政治思想史に関心のある読者にとって必読の一書である。  
 スアレスの政治思想はおのずから二正面作戦の形をとった。一方では、欧州内でプロテスタント教会や独立性を高める国家と対抗するための精緻な理論が求められ、他方では、アメリカ大陸のみならず、日本を含む東アジアにまで広がった異教徒への布教活動への指針が求められた。著者は、この壮大な二正面作戦の全容をスアレスの手稿史料を含む膨大な文献を読み解くことでつづさに描き出す。本書の出現によって、宗教改革以降ローマ・カトリック陣営は歴史の後景に退いたとみるような安易な近世理解には、根本的な見直しが必要とされるであろう。

#### ◆ 新着古書

#### ■ レオナルド・ダ・ヴィンチ：アトラス手稿（復刻版）

この手稿に基づいて立体化された大型模型60余点の展示会が開催中です。

※そごう横浜店 6階 そごう美術館『レオナルド・ダ・ヴィンチ展』開催中  
 展示期間：8月2日(水)–10月15日(日) [9月11日(月)は展示替えのため休館]  
 開館時間：午前10時–午後8時 [入館は閉館の30分前まで]  
 詳細情報：<https://www.sogo-seibu.jp/common/museum/>

天才の「手」から生まれた未来への夢：レオナルド・ダ・ヴィンチ手稿の最新研究成果に基づく大型模型60余点日本初公開

・フィレンツェArtisans of Florence制作の大型模型とその元となった手稿（ファクシミリ版）

- 1) 自然からの応用 水力学  
水力のこぎり 潜水のための装置 水上歩行器 組み立て橋 ポート 救命浮き袋
- 2) 飛行についての研究  
グライダー 羽ばたき飛行機 パラシュート 空気スクリュー（ヘリコプター）
- 3) 動く ロボット工学  
バネ仕掛けの自動車 差動歯車の付いた車 ロボット騎士
- 4) 音を出す 楽器  
ロボット・ドラマー 機械仕掛けの太鼓 ドラゴンの頭の形をしたリラ
- 5) 物理学の原理 一般機械  
ボールベアリング 滑車 ピストン 重いものを持ち上げるための装置 など
- 6) 応用技術 軍用機械  
戦車 艦載砲 大鎌のついた船

~~~~~

『レオナルド・ダ・ヴィンチ：アトラス手稿（復刻版）』

アンブロジーア〔ミラノ〕図書館所蔵本 Giunite・Johnson Reprint社 共同出版
本編 全12巻 998部限定 大型フォリオ版〔44x60cm〕フルカーフ装丁

I1 codice atlantico della Biblioteca Ambrosiana Leonardo da Vinch:

12 vols, Giunite Johnson Reprint. 1973-75. 998 sets limited ed.

Folio, bound in full calf

「アトラス手稿」は現存するレオナルド手稿中最大のものであり、内容においても最も豊富多様なものです。レオナルドは作品の極端に少ない画家で、現在残っているものは素描を除けば10点余りしか無く、しかもその幾つかは未完成です。しかし5千数百枚あまりに及ぶ膨大な手稿を残しました。様々な経緯を経て、アンブロジーア図書館に収蔵されましたが、現在同図書館の最大の至宝となっています。

デッサンと注釈から成る手稿集で、内容は数学、幾何学、天文学、植物学、土工学、軍事技術、その他多岐にわたる手稿401枚、小紙片を加えると1,119枚紙葉画保存されています。『アトラス手稿』とは、各紙葉の台紙がアトラス版であることから名付けられました。描かれた推定年代は1478-1518年。この度の出版では、表裏に書かれた手稿が一枚の紙にはめ込んだように印刷されています。

内容は、自然科学・機械工学関係の図や設計図および素描が描かれています。例えば飛行機、自動車、可動橋、戦艦、変わったものでは自動焼肉機、自動水汲み上げ装置などあります。レオナルドの特徴である右から左へ書かれた所謂「鏡文字」による解説もついています。現在、世界の古書市場でもほとんど見られない貴重本となっています。

<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/ecollection/455-atlas.html>

ホームページに書影・一部挿絵を掲載。

■ 近現代におけるインテリジェンス

A Collection of the Books on Intelligence

in Modern and Contemporary Times 441 titles

優れた外交官として名高い Alexander Cadogan卿は情報機関について「外交史のなかの失われた次元」といったことがあります。卿のいう通り、20世紀の国際関係史のなかでもこれほど誤解されている事柄はないでしょう。

長い間、アカデミックな研究者は情報機関の役割を無視するか、全く重要ではないものとして扱うことがほとんどでした。作家やジャーナリストは、その反対にしばしば情報機関をセンセーショナルに取り上げ、アカデミックな研究者はそのことにより、更に情報機関に真剣に扱うことをためらうようになっていたのです。

20世紀最後の四半世紀になって、情報戦のなかで幅広く活動していた3つの大国から、信頼に足る研究書が出てくるようになりました。その大国とは英米、旧ソ連邦です。このコレクションの主要な部分を占める当時の研究書により、政治史や国際関係史における情報機関の役割について私たちは理解を改めることになりました。

~Professor Christopher Andrew ケンブリッジ大学教授（現代史）

このコレクションは英国外務省旧蔵のものなど、絶版本や稀覯本を数点含み、また現在進められている研究の主要な部分を押さえた非常に貴重なコレクションです。

441タイトル。

<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/ecollection/119-espionage.html>
ホームページに詳細解説・全点リストを掲載。

■ 古書リスト・オン・デマンド 無料作成します

任意のキーワードで、単行本・雑誌の一覧リストを製作可能です（エクセル形式・印刷体）。随時受け付け、数日の猶予を頂ければ無料にて作成いたします。是非ご一報下さい。

お申し込みフォームこちら <http://www.bunsei.co.jp/ja/blod.html>

◆◆ 古書リスト・オン・デマンド の サンプルリスト ◆◆

| | | |
|---------------|--------|---|
| [鉄道] | 全1086点 | http://www.bunsei.co.jp/list/BLOD_tetsudo.html |
| [旅行, 観光] | 全670点 | http://www.bunsei.co.jp/list/BLOD_ryokou.html |
| [統計, 白書, 報告書] | 全2634点 | http://www.bunsei.co.jp/list/BLOD_toukei.html |
| [災害] | 全922点 | http://www.bunsei.co.jp/list/BLOD_saigai.html |
| [人種問題・人権] | 全599点 | http://www.bunsei.co.jp/list/BLOD_jinken.html |
| [学校生活, 少年保護] | 全288点 | http://www.bunsei.co.jp/list/BLOD_syounen.html |

◆ イベント・学会情報

■ 横浜開港資料館 ミニ展示コーナー 関東大震災94周年 横浜地方裁判所の大震災

会期：2017年9月1日(金)～2017年9月30日(土)
会場：横浜開港資料館新館2階 ミニ展示コーナー

横浜開港資料館の西門（県庁側の出入口）を出て、日本大通りを横浜スタジアム方面にむかうと、本町通りを渡った右手に横浜地方裁判所が見えてきます。さらに歩道側からその正面玄関の前に立つと、左手の木陰に石碑があることに気づきます。みなさんは、この石碑の由来をご存知でしょうか。

これは関東大震災の慰霊碑で、震災から12年後の1935（昭和10）年9月1日に建立されました。1923（大正12）年9月1日、マグニチュード7.9の地震が横浜市を襲います。当時、北仲通5丁目（現・中区、横浜第二合同庁舎所在地）にあった横浜地方裁判所は震動で建物が倒壊し、その後の火災によってすべてが焼き払われました。ここで94人の方が犠牲になっており、慰霊碑の裏面には、その名前が刻まれています。

今回は当館の所蔵資料から横浜地方裁判所の被災から復旧、再建の過程をたどっていきます。

詳細はこちら <http://www.kaikou.city.yokohama.jp/news/event-guide.html>

◎ 横浜開港資料館ホームページ <http://www.kaikou.city.yokohama.jp/>

■ 新三木会：[第86回講演会] 「血の通った厚生経済学を求めて」

日時：2017年9月21日(木) 13:00-

場所：如水会館 2Fスターホール

演題：『血の通った厚生経済学を求めて』

講師：鈴木興太郎氏 一橋大学名誉教授、早稲田大学名誉フェロー、名誉教授
元日本経済学会会長、日本学術会議副会長

申込先：shinsanmokuikai@gmail.com 会費2000円 夫人1000円 学生無料

フルネーム・卒年・所属（例：一般・紹介者名）ご明記ください

ケンブリッジ大学、ロンドン大学LSE、スタンフォード大で活躍し、アローやセン教授等のノーベル賞経済学者たちと共同研究、執筆活動も進めた。本邦では一橋大経済研究所の他、京都大経済研究所、早稲田大政経学術院の招聘を受け、その負託に応えた。厚生経済学、社会的選択理論の専門家。
英国のEU離脱、地球環境、世代間不衡平に関する論評もある。

◎ 新三木会 ホームページ <http://jfn.josuikai.net/circle/shinsanmokuikai/>

◆ 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い

【Intelligence購読会員専用ブログページ・8/22更新されました】
第19回 松田さおり：ドイツで見た「日本文化」の祭典

- 第一回 川崎賢子：「太平洋戦争とドナルド・キーン」展を見て
 第二回 土屋礼子：昭南中央放送局に関する一資料について
 第三回 小林聡明：巨済島捕虜収容所シンポジウムに参加して
 第四回 山本武利：シベリア墓地再訪
 第五回 鈴木貴宇：ベルリンにて、戦後70年を考える
 第六回 吉田則昭：『緒方竹虎とCIA』とその後。テーマの広がり、研究動向から
 第七回 加藤哲郎：ゾルゲ事件被告ウケリッチ家のオーストラリア
 第八回 白山眞理：「原子力平和利用博覧会」と『スーホの白い馬』
 第九回 白土康代：別府市立図書館にあった検閲済みスタンプの押された紙芝居
 第十回 井上祐子：文化社と『東京復興写真集1945～46』
 第十一回 清水あつし：「初期帝大新聞の研究」1 1920年代の編集部について
 第十二回 清水あつし：2 『帝大新聞』OBの情報局次長・久富達夫について
 第十三回 巽由佳子：プランゲ文庫におけるデジタルアクセスの進展と
 サービスシステムの向上：2014-2016
 第十四回 吉本秀子：プロパガンダが生み出す「被害者→敵→生け贄のサイクル」
 第十五回 赤見友子：大衆政治における、メディア、大衆、専門家
 第十六回 松岡昌和：シンガポールにおける戦争展示の名称に関する論争
 第十七回 阪本博志：『朝日新聞』「ひととき」欄から生まれた
 女中サークル「希交会」の機関誌『あさつゆ』の復刻
 第十八回 梅村卓：沙飛と日本人

~~~~~ ~~~~~ ~~~~~ ~~~~~

- (1) 【購読会員】の年会費は¥3,000です。領収書も発行致します。
- (2) 雑誌「Intelligence」が無料で郵送されます。
- (3) 【購読会員専用ホームページ】を自由に利用可能。内容は以下の通りです。
  - ◆ インテリジェンス：雑誌インテリジェンスのレジュメ（最新刊No. 15）
  - ◆ 研究会：第56回（2010.9）以降の研究会レジュメや風景写真
  - ◆ ニュースレター：毎月15日発行のニュースレターで毎月のご案内等
  - ◆ ウェブ版・研究発表・その他資料など
  - ◆ 上記のほか、研究会のコアメンバーによるブログの発信を開始しました。
- (4) 有益と思われる資料を発見した場合には、その復刻版を贈呈することがございます。前回は、三輪武久著／山本武利解説「占領期米語・GHQ略語表」を贈呈致しました（現在は残念ながら残部がございません）。
- (5) 【購読会員】の方は、査読付き学術誌「Intelligence」に論文を投稿することができます。
- (6) 姉妹組織であります「NPO法人インテリジェンス研究所」主催の研究会での資料代（一回につき¥500）を本誌【購読会員】は年間免除致します。

- 詳細は <http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/1290-mem.html>
- 今までの開催研究会一覧  
<http://www.bunsei.co.jp/2009-10-22-09-03-31/1290-mem.html#kaiitiran>  
 購読会員特典：専用ページにて各研究会報告の発表風景閲覧、レジュメのダウンロードが可能です。

## ◆ 文生書院 【近刊情報】

### ■ 新刊

- 宗教改革と大航海時代におけるキリスト教共同体 [17.09]  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/1522-oda1.html>  
 Intelligence インテリジェンス 17号 [17.05]  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/1461-int16.html>  
 朝日コレクション 明治・大正口絵作品集 DVD [17.03]  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/kuchie.html>  
 増補改訂 木版口絵総覧 [16.12]  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/1491-kuchuesoran.html>  
 治安維持法検挙者の記録 [16.06]  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/tianiji.html>  
 東京モノクローム 戸田達雄・マヴォの頃 [16.05]  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/1460-mavo.html>

### ■ 復刻版

- 増補「私の過去帖」 [16.11]  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-06-12/1485-kakocho.html>  
 キネマ旬報 復刻版 第28回配本 [16.06] 【昭和戦前期完結】  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/twitter/1462-kinemacomplete.html>

### ■ 販売委託品



日本学叢書 23号 福島事故後台日エネルギー政策の変換と原子力協力 [17.7]  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/hanbaidairi/books/1515-nihongaku23.html>  
戦後教育史研究 30号 [17.03]  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/hanbaidairi/books/274-senkyousi.html>  
科学技術史 13号 [17.02]  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/hanbaidairi/books/1035-kagaku.html>  
■ 近日刊行予定 [ご予約受付中]  
セントルイス万博 生糸商標図版 (仮題)

---

◆【各種情報：本メールマガジンで発信したい方募集】

～『文生だより(文生書院メールマガジン)』から各種情報を発信しませんか～

各種イベント・シンポジウム・会合・研究会・演劇映画の公開情報・  
コンサート・店舗・グルメ情報・書籍・作品・製品・ホームページ等々

ジャンルは問いません。まずは <mailto:info@bunsei.co.jp> までご相談ください。  
基本的に無償で掲載いたします(内容によりましては、掲載をお断りする場合がございます。あらかじめご了承ください)。

---

◆【古書の買い取りを致しています】

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えてください。検討後、段取り等々ご案内いたします。弊社では常時ご相談をお待ちしております。もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。

『公共図書館様・大学図書館様』

重複で所蔵されているご蔵書について、ご整理をお考えになられているようでしたらご相談ご一報ください。

- 
- ・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
  - ・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
  - ・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。

---

文生書院のホームページ  
<http://www.bunsei.co.jp/>  
本郷村だより:文生書院のブログ  
<http://blog.bunsei.co.jp/>  
文生書院 Facebook  
<https://www.facebook.com/bunseishoin>  
文生書院 Twitter  
<https://twitter.com/bunseikokubo/lists/bunsei>

---

文生だより (文生書院メールマガジン)

毎月10日/25日発行

第百四十一号  
2017年8月25日

- 
- ◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。
  - ◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。
- 

◇ 目次

1. 古書ご案内

朝鮮地質及鉱業調査 附満州

写真雑誌 アマチュア

古典経済学稀覯書 [チャールス・ダヴェナント] 国庫歳入論及び英国貿易論

2. NPO法人インテリジェンス研究所〔テクノインテリジェンス〕ご紹介
  - (A) 化学・物理
  - (B) 機械・建築・土木
  - (C) 電気・電子・システム
  - (D) スポーツ・アーツ
3. 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い
4. 文生書院【近刊情報】新刊／復刻／販売委託品・刊行予定
5. 【各種情報：本メールマガジンで発信したい方募集】
6. 【古書の買い取りを致しています】

～ Facebookで最新情報を発信しています。是非ご覧ください～  
<https://www.facebook.com/bunseishoin>

## ◆ 新着古書

### ■ 朝鮮地質及鉱業調査 附満州

朝鮮総督府地質調査所雑報 第1号 「朝鮮に於ける地質及鑛物資源調査沿革」に依れば、明治16年朝鮮と独逸の間に結ばれた通商条約によって、ドイツ人カルル・ゴツェが地形及び地質を調査して「朝鮮に於ける地質概略」と「朝鮮に於ける鉱物界」を発表し、鎖国状態にあった朝鮮地質を世界に紹介しました。その後英国人ゴウランドが考古学上の見地から京城・釜山間を旅行して多数の岩石標本を採取してそれをホルランドが研究して明治24年にその結果を公表しました。又同年には金田櫓太郎に依る全鮮に亘る地質及び一般地理の調査がありました。

明治28年には露西亞人ルベンツォーフに依って北朝鮮における鉱物調査が行われました。同年より明治30年までの間に、韓国政府の鉱物顧問となった長谷川芳之助と西和田久学に依って鉱物調査が行われ、明治32年には石井八萬次郎と齊藤精一両氏による調査も行われました。

そして日本人が関与する度合いが増えて行き、日露戦争が始まるとその調査は本格的になり、その結果として「韓国鉱業調査報告」全6巻として結実し、地質図の出版も行われました。その後統監府の時代に入り炭田の調査が行われ、明治43年日韓合併と共に朝鮮全土の鉱床調査が本格的に行われました。

その後の動きが此処にご案内致します報告書類です。完全揃いではございませんが今後、このように纏まった資料の入手は殆ど不可能かと思われれます。

- 1] 朝鮮鉱床調査報告 朝鮮総督府地質調査所  
Vols. 1-13, 大正2年-昭和4年 在本19冊(平安北道-全羅南道) 極一部附図欠
- 2] 朝鮮鉱床調査要報 朝鮮総督府地質調査所  
Vols. 1#1, 3#2-7#2, Vols. 10-17#1, 明治45年-昭和18年 在本23冊
- 3] 朝鮮地質要報 朝鮮総督府地質調査所  
Vols. 1-12, 大正8-昭和11年 在本23冊
- 4] 朝鮮総督府地質調査所雑報 朝鮮総督府地質調査所  
Nos. 1-12, 昭和11-18年 欠 No. 5
- 5] 朝鮮鉱業 朝鮮鉱業社  
9巻5~8, 12号 昭17
- 6] 朝鮮鑛業会誌 朝鮮鉱業会  
Vols. 1-26, 大正7年-昭和18年 在本95冊
- 7] 朝鮮炭田調査報告 朝鮮総督府燃料選鐵研究  
Vols. 1-12, 昭和2-12年 在本7冊

### 【満州関係】

- 8] 満州帝国地質調査所彙報 満州帝国地質調査所  
75~109号 昭5~昭18 欠2冊
  - 9] 撫順 撫順炭礦職員倶楽部  
1~53号(合本6冊) 大元~大6 揃(合本の為表紙欠)
- <http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/jcollection/1258-chosenkogyo.html>  
 ホームページに資料画像を掲載。

### ■ 写真雑誌 アマチュア

杉浦非水は日本を代表するグラフィックデザイナー。三越などの雑誌の装幀をした事でも有名です。

第1巻第3~4号・第2巻1~6号(8冊) / 装丁: 杉浦非水  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1284-syasin.html>

ホームページに表紙画像を掲載。

■ 古典経済学稀覯書 [チャールス・ダヴェナント] 国庫歳入論及び英国貿易論  
DAVENANT, Charles.

Discourse on the Publick Revenues and on the Trade of England.

In two parts. First edition. London, Knapton, 1698. Bound in 1 volume.

Pt. 1. xii, 279, 1 errata, 62, 2 advertisements, 3 folding tables.

Pt. 2. vi, 434, 64, 1 folding table.

Contemporary calf, raised bands. (Top edge slightly Cracked, but sound.).

[ Wing D306; Goldsmith 3523; Kress 2074 ]

Vol. 1:

I. Of the Use of Political Arithmetik, in all Considerations about the Revenues and Trade.

II. On Credit, and the means and methods by which it may be restored.

III. On the Management of the King's Revenues.

IV. Whither to Farm the Revenues, may not, in this Juncture, be most for the Publick Debts and Engagements. To which is added A Discourse on Improving the Revenue of the State of Athens, written originally in Greek by Xenophon.

Vol. 2: Discourses on the Public Revenues, and on the Trade of England.

Which more immediately Treat of the Foreign Traffick of this Kingdom.

I. That Foreign Trade is beneficial to England.

II. On the Protection and care of Trade.

III. On the Plantation Trade.

IV. On the East India Trade. to which is added the last Essay on the East India Trade by same Hand.

チャールス・ダヴェナント(1656-1714)はイギリスの経済学者・行政官。本書は彼の代表的著作。重商主義的立場をとったが、一国の経済的發展にとっては貿易の自由が必要であることを唱えた。[ re: New Palgrave, I. p. 748

<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/ecollection/815-classicecono.html>  
ホームページに書影を掲載

---

◆ NPO法人インテリジェンス研究所 [テクノインテリジェンス]

---

過去に学び伝える テクノインテリジェンス

科学や芸術の世界で伝承される知識や技術。それらのインテリジェンスが次の新しいものを生み出す動機づけになれば。このコーナーはそんな思いでつくられています。

(A) 化学・物理

<http://www.npointelligence.com/Techno-Intelligence/Common/goryuten-A.html>

テーマA-01 『クラレ』 (倉敷レーヨン) (ポパール・エパール)

テーマA-02 セルロイドの歴史研究に取り組む『岩井信次・薫生父子ものがたり』  
(セルロイドハウス横浜館)

テーマA-03 『セルロースのガンバリ』

テーマA-04 『土壌中の有機化合物の微生物浄化』

テーマA-05 『合成紙ユポ』

テーマA-06 良外観のプラスチック製品が得られるヒートサイクル成形方法

テーマA-07 カミオカンデとスーパーカミオカンデ<その誕生のころから現在まで>

(B) 機械・建築・土木

<http://www.npointelligence.com/Techno-Intelligence/Common/goryuten-B.html>

テーマB-01 新幹線 (スラブ構造用材料の貢献)

テーマB-02 自動車 (PPによる軽量化貢献)

テーマB-03 『キリン社』 (コンテナ&パレット&BC8) <<物流改革>>

テーマB-04 『コマツ』 (ブルドーザ)

テーマB-05 『日産自動車(株)繊維機械事業部』 (織機)

FAコントローラー&『ソニー(株)』 (CELL方式組立ロボット【CAST】)

テーマB-06 新幹線の発展に伴う集電システムの進化

(C) 電気・電子・システム

<http://www.npointelligence.com/Techno-Intelligence/Common/goryuten-C.html>

- テーマC-01 『有沢製作所・アスナ』（立体ディスプレイ）
- テーマC-02 「タグチメソッド」～『田口玄一』と、その弟子『上杉伸二』物語～
- テーマC-03 わが国最初の電子計算機「FUJIC」開発 『富士フィルム』  
～FUJIC開発リーダー「岡崎文次」を支えた『矢野昭』物語～
- テーマC-04 『コンピュータメインフレーム物語（NEC編）』  
《生き残りをかけたIBMとの戦い》
- テーマC-05 IBM産業スパイ事件 脱IBMにこうして戦った【日立製作所】  
《VOS3/ES1の開発》
- テーマC-06 超LSI基幹ベンチャー起業までの回顧  
（NEC在職からリアルビジョン設立まで）
- テーマC-07 『暗号と社会のかかわり史』
- テーマC-08 『暗号と社会のかかわり史（その2）』
- テーマC-08 『上下水道用電気設備』

(D) スポーツ・アーツ

<http://www.npointelligence.com/Techno-Intelligence/Common/goryuten-D.html>

- テーマD-01 「イタリア・フィレンツェ」シリーズ  
旅日記(1) FIRENZE DI ARIO 2008  
旅日記(2) FIRENZE DI ARIO 2009  
フィレンツェの劇場における管理・運営 調査報告  
「弦奏」Repot Firenze 2016
- テーマD-02 シリーズ「スポーツを科学する」  
(0) 各種のスポーツに共通する科学  
(1) 「競泳技術を科学する」（連載中）  
(2) 「野球の科学」（予定）

~~~~ ~~~~~ ~~~~~ ~~~~~

データベースを面白く使おう！「テクノ・インテリジェンス」コーナー
【投稿募集中 詳細は下記コーナーホームページをご覧ください】
<http://www.npointelligence.com/Techno-Intelligence/techno01.html>

◆ 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い

- (1) 【購読会員】の年会費は¥3,000です。領収書も発行致します。
 - (2) 雑誌「Intelligence」が無料で郵送されます。
 - (3) 【購読会員専用ホームページ】を自由に利用可能。内容は以下の通りです。
 - ◆ インテリジェンス : 雑誌インテリジェンスのレジュメ（最新刊No. 15）
 - ◆ 研究会 : 第56回（2010.9）以降の研究会レジュメや風景写真
 - ◆ ニュースレター : 毎月15日発行のニュースレターで各月のご案内等
 - ◆ ウェブ版・研究発表・その他資料など
 - ◆ 上記のほか、研究会のコアメンバーによるブログの発信を開始しました。
 - (4) 有益と思われる資料を発見した場合には、その復刻版を贈呈することがございます。前回は、三輪武久著／山本武利解説「占領期米語・GHQ略語表」を贈呈致しました（現在は残念ながら残部がございません）。
 - (5) 【購読会員】の方は、査読付き学術誌「Intelligence」に論文を投稿することができます。
 - (6) 姉妹組織であります「NPO法人インテリジェンス研究所」主催の研究会での資料代（一回につき¥500）を本誌【購読会員】は年間免除致します。
- 詳細は <http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/1290-mem.html>
 - 今までの開催研究会一覧
<http://www.bunsei.co.jp/2009-10-22-09-03-31/1290-mem.html#kaiitiran>
購読会員特典：専用ページにて各研究会報告の発表風景閲覧、レジュメのダウンロードが可能です。

◆ 文生書院 【近刊情報】

■ 新刊

- Intelligence インテリジェンス 17号 [17.05]
<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/1461-int16.html>
- 朝日コレクション 明治・大正口絵作品集 DVD [17.03]
<http://www.bunsei.co.jp/ja/kuchie.html>
- 増補改訂 木版口絵総覧 [16.12]
<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/1491-kuchuesoran.html>

治安維持法検挙者の記録 [16.06]

<http://www.bunsei.co.jp/ja/tianiji.html>

東京モノクローム 戸田達雄・マヴォの頃 [16.05]

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/1460-mavo.html>

■ 復刻版

増補「私の過去帖」 [16.11]

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-06-12/1485-kakocho.html>

キネマ旬報 復刻版 第28回配本 [16.06] 【昭和戦前期完結】

<http://www.bunsei.co.jp/ja/twitter/1462-kinemacomplete.html>

■ 販売委託品

日本学研究叢書 23号 福島事故後台日エネルギー政策の変換と原子力協力 [17.7]

<http://www.bunsei.co.jp/ja/hanbaidairi/books/1515-nihongaku23.html>

戦後教育史研究 30号 [17.03]

<http://www.bunsei.co.jp/ja/hanbaidairi/books/274-senkyousi.html>

科学技術史 13号 [17.02]

<http://www.bunsei.co.jp/ja/hanbaidairi/books/1035-kagaku.html>

■ 近日刊行予定 [ご予約受付中]

セントルイス万博 生系商標図版 (仮題)

◆ 【各種情報：本メールマガジンで発信したい方募集】

～『文生だより(文生書院メールマガジン)』から各種情報を発信しませんか～

各種イベント・シンポジウム・会合・研究会・演劇映画の公開情報・
コンサート・店舗・グルメ情報・書籍・作品・製品・ホームページ等々

ジャンルは問いません。まずは <mailto:info@bunsei.co.jp> までご相談ください。
基本的に無償で掲載いたします(内容によりましては、掲載をお断りする場合がございます。あらかじめご了承ください)。

◆ 【古書の買い取りを致しています】

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えてください。検討後、段取り等々ご案内いたします。弊社では常時ご相談をお待ちしております。もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。

『公共図書館様・大学図書館様』

重複で所蔵されているご蔵書について、ご整理をお考えになられているようでしたらご相談ご一報ください。

-
- ・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
 - ・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
 - ・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。

文生書院のホームページ

<http://www.bunsei.co.jp/>

本郷村だより:文生書院のブログ

<http://blog.bunsei.co.jp/>

文生書院 Facebook

<https://www.facebook.com/bunseishoin>

文生書院 Twitter

<https://twitter.com/bunseikokubo/lists/bunsei>

文生だより (文生書院メールマガジン)

毎月10日/25日発行

第百四十号
2017年8月10日

- ◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。
また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。
- ◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。
-

◇ 目次

1. 古書ご案内
週刊少年マガジン 創刊号～昭和55年まで約1000冊
「ココリコ」アール・ヌーヴォーの世紀末“風刺雑誌”
2. イベント・学会 情報
 - ◇ 新三木会：[第85回講演会]「昭和史と私」伊藤隆氏
 - ◇ しょうけい館：
夏の企画展「戦傷病者の労苦(いたみ)のそばで
—“白衣の天使”と呼ばれた従軍看護婦たち—」
 - ◇ 昭和館：
特別企画展「昭和を生き抜いた女性たち
～大妻コタカと大橋鎮子らが生きた時代～」
 - ◇ 横浜開港資料館：平成29年度第2回企画展示
「横浜の西洋人社会と日本人—異文化へのとまどい」
3. 在庫品 インターネット掲載 最新情報 (8月2日 新規掲載)
4. 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い
5. 文生書院 【近刊情報】 新刊／復刻／販売委託品・刊行予定
6. 【各種情報：本メールマガジンで発信したい方募集】
7. 【古書の買い取りを致しています】

～ Facebookで最新情報を発信しています。是非ご覧ください ～
<https://www.facebook.com/bunseishoin>

◆ 新着古書

■ 週刊少年マガジン 創刊号～昭和55年まで約1000冊
1954年(昭和34年)に講談社から刊行された少年マガジン。2017年現在も毎週刊行されています。創刊号～昭和55年までの約1000冊が入荷しました。

※欠号・破損・切り抜き等あります。
※明細が ご必要な方はご連絡ください。Excelデータをお送り致します。
<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1517-magajin.html>
ホームページに書影を掲載。

■ 「ココリコ」アール・ヌーヴォーの世紀末“風刺雑誌”
COCORICO. Published by Paul Emile Boutigny.
Annee 1 Nos.1-24. Paris, Dec.1898-Dec.1899.
[Whole pages 1-268 and Table Matiere]. 4to. Decorated cloth.
Note: Covers of Nos.2-24 are bound en bloc in end of volume.

著名なアール・ヌーヴォーの芸術家Paul Emile Boutignyによりフランスで19世紀末に発刊された風刺雑誌「ココリコ」の第1巻です。「ココリコ」とはコケッコウという意味です。本誌には、著名な芸術家 Mucha, Steinlen, De Feure, Roubille, Mignot, Ropineau, Muller, Willette等の作品が多く寄せられました。本誌は63号をもって廃刊となりました。新入庫品は1号から24号迄の第1巻のみですが、スタンランによる鶏の絵で飾られた出版社の手になる特製合本の装丁本です。2号から24号迄の表紙は巻末に纏めて綴じられています。極めて美しい状態で保存されています。

<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1017-cocorico.html>
ホームページに第1号表紙のミュシャの作品等を掲載。

◆ イベント・学会 情報

■ 新三木会：[第85回講演会]「昭和史と私」

日時：2017年8月17日(木) 13:00-
場所：如水会館 2Fスターホール
演題：『昭和史と私』
講師：伊藤隆氏 東京大学名誉教授、政策研究大学院大学名誉教授

申込先: shinsanmokokai@gmail.com 会費2000円 夫人1000円 学生無料
フルネーム・卒年・所属(例:一般・紹介者名)ご明記ください
茶話会:15:20-14:20 会費千円(自由参加)

平成は来年、30年で終わる。昭和の前半30年は「激動」の時代であった。昭和史、特に戦前期政治史研究の重鎮である講師は、実証研究重視の手法として、私文書・日記類の収集・オーラル・ヒストリーの記録整理、刊行に徹し、日本近代史研究の発展に寄与している。膨大な史実群から昭和の語り部は何を抽出するだろうか。

◎ 新三木会 ホームページ <http://jfn.josuikai.net/circle/shinsanmokokai/>

■ しょうけい館: 夏の企画展

「戦傷病者の労苦(いたみ)のそばで-“白衣の天使”と呼ばれた従軍看護婦たち-」

先の大戦では、戦傷病者の救護・看護にあたり、様々な戦争体験をした従軍看護婦たちがいました。彼女たちは、一旦戦時となれば兵士と同様に召集され、戦地や内地(日本国内)の陸海軍病院、また病院船において救護・看護活動に励みました。従軍看護婦たちは、多くの写真資料に戦傷病者と共に白衣で写る姿をみることができ、また、戦傷病者の中には療養中に会った看護婦と結婚した人もいますなど、戦傷病者とは切っても切り離せない存在でした。本展では、元従軍看護婦の方から寄贈された資料や、戦傷病者がみた彼女たちの姿を伝える資料、そして個々の体験をもとに、「白衣の天使」と呼ばれた女性たちが従軍看護婦として戦傷病者と共に戦中・戦後に刻んだ歩みをみていきます。

会 期: 平成29年7月19日(火)~9月10日(日)
会 場: しょうけい館1階
入 場 料: 無料
開館時間: 10:00~17:30(入館は17:00まで)
休 館 日: 毎週月曜(祝日は開館・翌平日閉館)

関連イベント:

【元従軍看護婦の戦争体験講話】

戦時救護、戦傷病者との思い出などを元従軍看護婦の方にお話いただきます。

講話者: 桜井政子さん(元日本赤十字救護看護婦)

※講話者の都合により当日中止する場合には、学芸員による展示解説に変更となります。

日 時: 8月26日(土) 14:00~15:00

その他: 当日参加可能ですが、席に限りがありますので(約30名)、参加ご希望の方は当館まで一度ご連絡ください。

【元従軍看護婦たちの証言上映】

しょうけい館が収録した元従軍看護婦たちの証言映像6本を上映します。

日 時: 会期中毎日 10:00~17:00

場 所: しょうけい館1階証言映像シアター

その他: 鑑賞自由・無料

【フロアレクチャー】

日 時: 7/29(土)、8/12(土)、9/9(土) 14:00~14:30

内 容: 学芸員が企画展の展示解説をします。

場 所: しょうけい館1階

その他: 無料・申込み不要

◎ 詳細はこちら <http://www.shokeikan.go.jp/kikaku/kikaku.html>

◎ しょうけい館 ホームページ <http://www.shokeikan.go.jp/>

■ 昭和館: 特別企画展

「昭和を生き抜いた女性たち ~大妻コタカと大橋鎮子らが生きた時代~」

戦争は女性のくらしに大きな変化をもたらしました。出征していく男性に代わり、戦時下での女性は様々な役割を求められるようになりました。終戦をむかえると、苦しい耐久生活のなか新しい制度のもとで女性の権利、進学率の向上など、戦後復興を支える女性の活躍も目立つようになります。昭和のなかで、女性のくらしはどのような変化を遂げてきたのか。本展では、困難に耐え社会進出を果たした二人の女性、大妻コタカ・大橋鎮子の生涯をあわせてみながら、昭和を生き抜いた女性たちの姿を紹介します。

【主催】 昭和館 【後援】 千代田区 千代田区教育委員会
【会期】 平成29年7月22日(土)~9月10日(日)
【会場】 昭和館3階 特別企画展会場

【入場料】特別企画展は無料（常設展示室は高校生以上有料）

【開館時間】10：00～17：30

【休館日】毎週月曜日（8月14日は開館）

【イベント】

- (1) 活動弁士による無声映画上映会 活動弁士：ハルキ
8月6日（日）1回目13:00～14:00、2回目15:00～16:00
場所：1階ニュースシアター 定員：各回60名
- (2) 夏休み工作体験（小学生対象）
7月29日（土）、8月19日（土）11:00～15:00
場所：3階会議室
- (3) 展示解説
7月29日（土）、8月19日（土）15:00～（約45分）
場所：3階特別企画展会場

【展示構成】

- I 昭和の時代のはじまり
- II 戦時下に生きる
- III 戦禍をくぐり抜けて
- IV 新しい時代を目指して

大妻コタカ 略歴

明治17年（1884）6月21日～昭和45年（1970）1月3日

広島県世羅郡三川村久恵（現・世羅町）の農家に生まれる。18歳で上京し和洋裁縫女学校（現・和洋女子大学）や、神奈川県師範学校（現・横浜国立大学）女子講習科等を卒業後、小学校正教員免許を取得し、鎌倉尋常高等小学校（現・鎌倉市立第一小学校）の訓導を務める。大妻良馬と結婚したのち、明治41年（1908）裁縫と手芸の私塾を開設。

大正5年（1916）に現在の大妻女子大学の原点となる各種学校「私立大妻技芸伝習所」が認可された。昭和4年（1929）には念願の「財団法人大妻学院」が設立、理事長に就任した。東京大空襲により、校舎が焼失するなど度々の困難に遭うが、その後、女子教育ただ一筋に情熱を注ぎ、昭和29年（1954）に藍綬褒章、39年には女子教育者として初の勲三等宝冠章を受章した。

大橋鎮子 略歴

大正9年（1920）3月10日～平成25年（2013）3月23日

東京府深川区（現・東京都江東区）に生まれる。幼少期を北海道で過ごしたのち、東京・牛込、神奈川県・鎌倉で学校生活を送る。日本興業銀行（現・みずほ銀行）への就職を経て、日本女子大学に入学するも病気のため半年で退学。昭和16年（1941）に日本読書新聞社に入社する。戦後、女性のための新しい雑誌として『美しい暮らしの手帖』（のちに『暮らしの手帖』）を花森安治らと創刊。女性のくらしを豊かにする雑誌を作るため平成に至るまで編集者として活躍し続けた。

◎ 詳細はこちら <http://www.showakan.go.jp/events/kikakuten/index.html>

◎ 昭和館 ホームページ <http://www.showakan.go.jp/>

■ 横浜開港資料館：平成29年度第2回企画展示

「横浜の西洋人社会と日本人－異文化へのとまどい」

幕末に開港した横浜には、イギリスをはじめとする西洋諸国からさまざまな人びとがやって来て、自分たちの社会を築いていきました。開港直後にやって来たのは外交官や宣教師、そして少数の商人でしたが、間もなく多くの商人とその家族が来浜するようになり、日本で最大の居留地社会が誕生しました。一方、日本人も近隣だけでなく全国から、この新しいまちに集まり、西洋人相手の商売を始めたり、また外国商館やその家庭で働いたりする者も出てきました。仕事や日々の暮らしの中で身近な存在となった日本人と、その文化を理解することは切実な問題となってきましたが、簡単なことではありませんでした。

西洋人たちは、本国の家族や友人への手紙、滞在記・回想録のなかで横浜での暮らし振りやすばらしい日本の風景とともに、日本人の風俗習慣も伝えました。

本展示では、初公開となるドイツ商人の妻が残した貼込帳をはじめ、当館が所蔵・保管する西洋人のこのような記録をもとに、横浜居留地での彼らの生活と、生活を通して彼らが描いたさまざまな日本人像を紹介します。

会期：2017年7月20日（木）～2017年10月22日（日）

関連イベント：展示担当者による展示解説

第1回 8月25日（金） / 第2回 9月22日（金）（当日は19:00まで開館）

各回18:00より、いずれも30分程度を予定しております。

入館券をお持ちのうえ、新館2階企画展示室入口にお集まりください。

- ◎ 詳細はこちら <http://www.kaikou.city.yokohama.jp/news/index.html>
◎ 横浜開港資料館ホームページ <http://www.kaikou.city.yokohama.jp/>

◆ 在庫品 インターネット掲載 最新情報 (8月2日 新規掲載)

■ 日本の古本屋 591点(単行本) 16点(叢書) 1,386点(雑誌) / アマゾン 153点

法学・記念論文集・政治・戦争・軍事・財政・スポーツ・
社会史・産業・経済・経営・医師会史・口絵関係

[日本の古本屋 全99,994点 を掲載中]
[アマゾン 全16,771点 を掲載中]
文生書院 出品古書の検索 [はこちら](http://www.bunsei.co.jp/ja/gsearch.html)
<http://www.bunsei.co.jp/ja/gsearch.html>

◆ 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い

- (1) 【購読会員】の年会費は¥3,000です。領収書も発行致します。
- (2) 雑誌「Intelligence」が無料で郵送されます。
- (3) 【購読会員専用ホームページ】を自由に利用可能。内容は以下の通りです。
 - ◆ インテリジェンス : 雑誌インテリジェンスのレジュメ (最新刊No.15)
 - ◆ 研究会 : 第56回 (2010.9)以降の研究会レジュメや風景写真
 - ◆ ニュースレター : 毎月15日発行のニュースレターで各月のご案内等
 - ◆ ウェブ版・研究発表・その他資料など
 - ◆ 上記のほか、研究会のコアメンバーによるブログの発信を開始しました。
- (4) 有益と思われる資料を発見した場合には、その復刻版を贈呈することがございます。前回は、三輪武久著/山本武利解説「占領期米語・GHQ略語表」を贈呈致しました(現在は残念ながら残部がございません)。
- (5) 【購読会員】の方は、査読付き学術誌「Intelligence」に論文を投稿することができます。
- (6) 姉妹組織であります「NP0法人インテリジェンス研究所」主催の研究会での資料代(一回につき¥500)を本誌【購読会員】は年間免除致します。

- 詳細は <http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/1290-mem.html>
- 今までの開催研究会一覧
<http://www.bunsei.co.jp/2009-10-22-09-03-31/1290-mem.html#kaiitiran>
購読会員特典：専用ページにて各研究会報告の発表風景閲覧、レジュメのダウンロードが可能です。

◆ 文生書院 【近刊情報】

■ 新刊

Intelligence インテリジェンス 17号 [17.05]

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/1461-int16.html>

朝日コレクション 明治・大正口絵作品集 DVD [17.03]

<http://www.bunsei.co.jp/ja/kuchie.html>

増補改訂 木版口絵総覧 [16.12]

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/1491-kuchuesoran.html>

治安維持法検挙者の記録 [16.06]

<http://www.bunsei.co.jp/ja/tianiji.html>

東京モノクローム 戸田達雄・マヴォの頃 [16.05]

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/1460-mavo.html>

■ 復刻版

増補「私の過去帖」 [16.11]

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-06-12/1485-kakocho.html>

キネマ旬報 復刻版 第28回配本 [16.06] 【昭和戦前期完結】

<http://www.bunsei.co.jp/ja/twitter/1462-kinemacomplete.html>

■ 販売委託品

日本学研究叢書 23号 福島事故後台日エネルギー政策の変換と原子力協力 [17.7]

<http://www.bunsei.co.jp/ja/hanbaidairi/books/1515-nihongaku23.html>

戦後教育史研究 30号 [17.03]

<http://www.bunsei.co.jp/ja/hanbaidairi/books/274-senkyousi.html>

◆【各種情報：本メールマガジンで発信したい方募集】

～『文生だより(文生書院メールマガジン)』から各種情報を発信しませんか～

各種イベント・シンポジウム・会合・研究会・演劇映画の公開情報・
コンサート・店舗・グルメ情報・書籍・作品・製品・ホームページ等々

ジャンルは問いません。まずは <mailto:info@bunsei.co.jp> までご相談ください。
基本的に無償で掲載いたします(内容によりましては、掲載をお断りする場合がございます。あらかじめご了承ください)。

◆【古書の買い取りを致しています】

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えください。検討後、段取り等々ご案内いたします。弊社では常時ご相談をお待ちしております。
もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。

『公共図書館様・大学図書館様』

重複で所蔵されているご蔵書について、ご整理をお考えになられているようでしたらご相談ご一報ください。

-
- ・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
 - ・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
 - ・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。

文生書院のホームページ
<http://www.bunsei.co.jp/>
本郷村だより:文生書院のブログ
<http://blog.bunsei.co.jp/>

文生書院 Facebook
<https://www.facebook.com/bunseishoin>
文生書院 Twitter

<https://twitter.com/bunseikokubo/lists/bunsei>

文生だより (文生書院メールマガジン)

毎月10日/25日発行

第百三十九号
2017年7月25日

-
- ◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。
 - ◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。

◇ 目次

1. 販売代理店物ご案内

◇ 国立台湾大学日本研究中心

『福島事故後台日エネルギー政策の変換と原子力協力』日本学研究叢書23号

◇ NA Publishing 社

ミュージック・マガジン・アーカイブ:ラップ&ヒップホップ

2. 古書ご案内

ウェアリング, J.B. 『1862年 ロンドン 万国博覧会 工芸・彫刻傑作選』

3. 出版物情報: 詩人 鈴木志郎康さんの「東京モノクローム」について

4. イベント情報
◇ 20世紀メディア研究所：第112回研究会のご案内
5. 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い
梅村卓：沙飛と日本人 ～購読会員専用ブログページが更新されました～
6. 文生書院【近刊情報】 新刊／復刻／販売委託品・刊行予定
7. 【各種情報：本メールマガジンで発信したい方募集】
8. 【古書の買い取りを致しています】

～ Facebookで最新情報を発信しています。是非ご覧ください ～
<https://www.facebook.com/bunseishoin>

◆ 販売代理店物ご案内

- 『福島事故後日台エネルギー政策の変換と原子力協力』 日本学研究叢書 第23号
 国立台湾大学日本研究中心 編 / 国立台湾大学出版中心 発行

謝牧謙、石門環 編

謝牧謙、豊田正和、山地憲治、大川真、森田明彦、有馬朗人、梁啓源、石川迪夫、王琅シン、王伯輝、謝牧謙、秋元勇巳、葉秋蘭、宮健三、出町和之 著

2017年5月刊 最新刊 ISBN：978-986-350-234-0 ¥3,200(税別)

[日本語文] 日本指定代理店 (株)文生書院

<http://www.bunsei.co.jp/ja/hanbaidairi/books/1515-nihongaku23.html>

3. 11福島原発事故によって、日台両国のエネルギー政策は抜本的な見直しを迫られた。事故後、日本政府は「原発を重要なベースロード電源」と位置付け、原発再稼働に向け舵を切った。台湾では、福島事故により、原子力反対の世論が高まり、2016年5月総統に就任した民進党の蔡英文氏は、2025年までには「ゼロ原発」の方針を決定した。

本書は福島事故前後、日台両国のエネルギー状況とエネルギー政策を巡る変遷経緯に関する論文および日台原子力交流の実績、更に今後両国の原子力協力のあり方について論じた文章を16編収めたものである。その主な論文は2014年、台北で開催された「第31回中日工程技術研究会」の「エネルギー政策人文産業組」で発表されたものと2015年、『エネルギーレビュー誌「日台の原子力安全協力」特集』に掲載されたものである。

日本と台湾は同じようにエネルギー資源に乏しく、地政学的にも両国は一蓮托生の関係にある、しかしながら福島事故後、台湾は日本とは逆に「脱原発」に走る。その背景には(1)原子力発電に対する国民の不安の高まりと(2)ポピュリズム政治等にたいする両国文化の差異性に起因する。但し、今後(1)放射性廃棄物処分(2)原発廃炉措置(3)国民のコンセンサスなどについては両国共通の問題であり、この分野において相互理解を深め、お互いに協力すべきである。本書が今後エネルギー分野の日台協役に役立てれば幸いである。

「日本学研究叢書」バックナンバー [日本語文]

☆ 弊社直接・日本の古本屋・Amazonでご購入可能になりました ☆
 ご購入先へのリンク・詳細解説は弊社ホームページより。

<http://www.bunsei.co.jp/ja/hanbaidairi/books/1472-nihongaku.html>

- | | | |
|-----|-------|----------------------------|
| 1号 | ¥3000 | 『国際日本学研究的の基層』 |
| 2号 | ¥2500 | 『国際日本学研究的の最前線に向けて』 |
| 3号 | ¥2400 | 『日本近現代文学に内在する他者としての「中国」』 |
| 4号 | ¥3000 | 『日本中世文学における儒釈道典籍の受容』 |
| 5号 | ¥3400 | 『東アジア龍船競漕の研究』 |
| 6号 | ¥3700 | 『現代日本語造語の諸相』 |
| 7号 | ¥3100 | 『転換中のEUと「東アジア共同体」』 |
| 8号 | ¥3400 | 『近代東アジアのアポリア』 |
| 9号 | ¥5300 | 『朱子学と近世・近代の東アジア』 |
| 10号 | ¥2800 | 『明治日本における台湾像の形成』 |
| 11号 | ¥3200 | 『日本昔話語彙の研究』 |
| 12号 | ¥2100 | 『非断定的表現「(し)そうだ」に関する語用論的考察』 |
| 13号 | ¥2300 | 『詩に興り礼に立つ』 |
| 14号 | ¥4000 | 『台湾法における日本的要素』 |
| 15号 | ¥2500 | 『石川啄木詩歌研究への射程』 |
| 16号 | ¥2900 | 『台湾に生まれ育つ台日国際児のバイリンガリズム』 |
| 17号 | ¥3700 | 『自由・平等・植民地性』 |
| 18号 | ¥3200 | 『帝国日本の教育総力戦』 |

- 19号 ¥3800 『日本統治期台湾における訳者及び「翻訳」活動』
 20号 ¥3200 『東アジア情勢の変動とアベノミクスの影響』
 21号 ¥3200 『思想史から東アジアを考える』
 22号 ¥3200 『東アジアにおけるトランスナショナルな文化の伝播・交流』
 23号 ¥3200 『福島事故後台日エネルギー政策の変換と原子力協力』

◆ 販売代理店物ご案内

■ NA Publishing 社 Music Magazine Archive : Rap & Hip Hop
 ミュージック・マガジン・アーカイブ：ラップ&ヒップホップ

ストリート運動としてのラップとヒップホップ・ミュージック雑誌のアーカイブ

1980年代、ファンク、ジャズ、ソウル、レゲエ、ディスコから手がかりを得た、ストリートによって駆動される現代的音楽ジャンルの台頭が見られました。ヒップホップやラップの雑誌は、Run-D.M.C., LL Cool J, Beastie Boys, Salt-N-Pepa, Ice T, Public Enemy, Queen Latifah, MC Hammer, De La Soul, Arrested Development, Wu Tang Clan, NAS, Outkast といったラッパー達からインスパイアされた都市の音楽文化を示し伝えます。

これらの雑誌は、ラップ&ヒップホップのアーティスト、ミュージシャン、DJ、ライブハウス、ブロックパーティー、ブレイクダンス、スクラッチ、ターンテーブルなどのパフォーマンスアートをチャート化し、レビューを行っています。

さらに音楽を超えて、果敢な歌詞、グラフィティ、抗議、振る舞いとして現れる、人種差別主義や固定観念に挑戦する反抗文化としての都市運動の広範な影響を受けています。

ラップ&ヒップホップは、エンターテインメント、セレブのファッション、カスタムカー、ファッション雑誌で拡大されている、男性・女性有名アーティストによって示される商業的な強い物質文化とともにあるという特性を示します。

NA Publishing は、音楽と、それら個別の文化の社会的意識を捉えるデジタル雑誌と印刷雑誌のコレクションを収集しています。Music Magazine Archive : Rap&Hip Hop コレクションは、人種、階級、性別などの問題に取り組む都市の声を含み、シリーズのロックとフォークのコレクションを拡張します。

- すべてのページ、表紙、広告を収録
- 記事レベルでのインデックス作成
- 高解像度フルカラー
- OCRによって全文検索可能
- 検索条件の保存
- 20世紀後半/21世紀初期の音楽ジャンルに焦点を当てた一連のデジタルアーカイブの第三弾。第一弾：ROCK／第二弾：FOLK も販売中、複数ご契約いただきますと横断検索が可能となります。

価格は、大学：学生数＋専任教員数、公共図書館：所在地の人口によって決定されます。買い切り価格＋年間保守料金の設定のほか、初回のみのお支払いで翌年以降は保守料金がからない、完全一括買い切りの設定もごさいます。

<http://www.bunsei.co.jp/ja/hanbaidairi/dbviaweb/nap/1516-mma-rah.html>

(第一弾：ミュージック・マガジン・アーカイブ：ロックはこちら)

<http://www.bunsei.co.jp/ja/hanbaidairi/dbviaweb/nap/1513-mma-r.html>

(第二弾：ミュージック・マガジン・アーカイブ：フォークはこちら)

<http://www.bunsei.co.jp/ja/hanbaidairi/dbviaweb/nap/1514-mma-f.html>

◆ 新着古書

■ ウェアリング, J.B. 編著 『1862年 ロンドン 万国博覧会 工芸・彫刻傑作選』
 全3巻 ロンドン 1863年刊 [彩色石版刷301枚付] 豪華特装本

WARING, John Butley (Selected and described): MASTERPIECES OF INDUSTRIAL ART AND SCULPTURE AT THE INTERNATIONAL EXHIBITION, 1862.

ジョン・バトレイ・ウェアリング(1823-1875)は1862年ロンドン万国博覧会の建築ガラス、陶器、家具、ジュエリーや彫金の分野の展示主催者として活躍しましたが本書は彼が編纂したその時の記録で、301枚に及ぶ彩色石版刷りを含む超豪華本で

す。
本書により、ビクトリア朝様式の精巧なデザインと壮大なスケールを窺い知る事が出来ます。Morris, Marshall, Faulkner & Co., によって陳列された中世のスタイルで作られた家具は、おそらく新興のアーツアンドクラフツ運動のさきがけとして展示作品の中で最も影響力のあったものでした。
本書の刊行には膨大な作業が伴ったにも拘わらず、博覧会の翌年には出版されました。素晴らしい彩色石版刷りには多くの人々が関わっています。それぞれが色の数に応じて作るために数ヶ月かかる事も有った様です。各項目を徹底的に研究し、フランス語と英語の両方で解説を付しています。
本書は、単に1862年の万国博覧会の記録としてだけでなく、ビクトリア朝時代の彩色石版刷りの高度な技術と芸術的価値の顕著な例として高く評価され、数多くの万国博覧会関連の文献の中でも最も美しい出版物と言われています。
この度ご案内のものは、著名な製本店Westley's 社が製本したものです。同社は、1851年のロンドン万国博覧会での優れた実績を評価されメダルを授与された製本店4社のひとつです。モロッコ皮装、金箔装飾、三方金と言う豪華装幀本です。
<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/ecollection/848-waring.html>
ホームページに書影、一部図版を掲載。

◆ 出版物情報：鈴木志郎康さんの「東京モノクローム」について

詩人 鈴木志郎康さんが、親友戸田桂太さんの著書『東京モノクローム』のため、心境を詩に綴っています。是非ご一読ください。

関東大震災後のモノクロームがじわーっと来たね。
<http://satomichio.net/?p=14997>

戸田桂太さんよ、おめでとうです。
<http://satomichio.net/?p=11594>

(浜風文庫さまホームページ <http://satomichio.net/> より)

● 『東京モノクローム 戸田達雄・マヴォの頃』 ●

戸田桂太 著 四六判 264ページ
ISBN978-4-89253-602-1 定価 ¥2,500 (税別)
—本書の内容—

第一章 関東大震災の日に 第二章 ライオン歯磨広告部画室
第三章 遅れてきた“マヴォイスト” 第四章 尾形亀之助のこと・「マヴォ」の変転
第五章 広告図案社「オリオン社」 注 戸田達雄略年譜 あとがき
<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/1460-mavo.html>

● 増補『私の過去帖』 ●

付 絵画・銅版画・装幀作品 未発表原稿「マヴォのこと」
戸田達雄 著 戸田桂太 編
ISBN978-4-89253-607-6 定価4500円(税別) 上製 432ページ(カラー16ページ)
<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-06-12/1485-kakocho.html>

◆ イベント情報

■ 20世紀メディア研究所：第113回研究会のご案内

日時：7月29日(土曜日)午後2時30分-5時30分
場所：早稲田大学 早稲田キャンパス 3号館809号室
発表者：テーマ

- ・サム・ティミンスキー(ウィスコンシン大学歴史学部博士候補生)
「料理を楽しくする：『週刊ポスト』におけるジェンダーと過労死に対する反応としての「男の料理」」
- ・吉田文彦(東海大学名誉教授)、
小川恒夫(東海大学文学部教授)、
羽生浩一(東海大学文学部教授)
「中国・人権問題の報道におけるニュース・ソース：『ニューヨーク・タイムス』と『朝日新聞』の比較、2007-2009年」
- ・加藤哲郎(一橋大学名誉教授)
「戦後日本の時局雑誌『政界ジープ』対『真相』」

研究会には、どなたでもご参加頂けます。参加費は無料です。事前の申し込みも必要ありません。皆さまのご来会をお待ち申しあげております。

～研究所より～

雑誌『Intelligence』17号が刊行の運びとなりました。第一特集は、「福島コレクションと占領期雑誌」で、巻頭はルイズ・ヤングさんの論文です。第二特集は、「新資料による陸軍中野学校研究」です。なお、ご注文・お問い合わせは、文生書院までお願い申し上げます。

© 20世紀メディア研究所 ホームページ <http://www.waseda.jp/prj-m20th/>

◆ 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い

【Intelligence購読会員専用ブログページ・7/20更新されました】
第18回 梅村卓：沙飛と日本人

- 第一回 川崎賢子：「太平洋戦争とドナルド・キーン」展を見て
- 第二回 土屋礼子：昭南中央放送局に関する一資料について
- 第三回 小林聡明：巨済島捕虜収容所シンポジウムに参加して
- 第四回 山本武利：シベリア墓地再訪
- 第五回 鈴木貴宇：ベルリンにて、戦後70年を考える
- 第六回 吉田則昭：『緒方竹虎とCIA』とその後。テーマの広がり、研究動向から
- 第七回 加藤哲郎：ゾルゲ事件被告ウケリッチ家のオーストラリア
- 第八回 白山眞理：「原子力平和利用博覧会」と『スーホの白い馬』
- 第九回 白土康代：別府市立図書館にあった検閲済みスタンプの押された紙芝居
- 第十回 井上祐子：文化社と『東京復興写真集1945～46』
- 第十一回 清水あつし：「初期帝大新聞の研究」1 1920年代の編集部について
- 第十二回 清水あつし：2 『帝大新聞』OBの情報局次長・久富達夫について
- 第十三回 巽由佳子：プランゲ文庫におけるデジタルアクセスの進展と
サービスシステムの向上：2014-2016
- 第十四回 吉本秀子：プロパガンダが生み出す「被害者→敵→生け贄のサイクル」
- 第十五回 赤見友子：大衆政治における、メディア、大衆、専門家
- 第十六回 松岡昌和：シンガポールにおける戦争展示の名称に関する論争
- 第十七回 阪本博志：『朝日新聞』「ひととき」欄から生まれた
女中サークル「希交会」の機関誌『あさつゆ』の復刻
~~~~~

- (1) 【購読会員】の年会費は¥3,000です。領収書も発行致します。
- (2) 雑誌「Intelligence」が無料で郵送されます。
- (3) 【購読会員専用ホームページ】を自由に利用可能。内容は以下の通りです。
  - ◆ インテリジェンス：雑誌インテリジェンスのレジュメ（最新刊No.15）
  - ◆ 研究会：第56回（2010.9）以降の研究会レジュメや風景写真
  - ◆ ニュースレター：毎月15日発行のニュースレターで各月のご案内等
  - ◆ ウェブ版・研究発表・その他資料など
  - ◆ 上記のほか、研究会のコアメンバーによるブログの発信を開始しました。
- (4) 有益と思われる資料を発見した場合には、その復刻版を贈呈することがございます。前回は、三輪武久著／山本武利解説「占領期米語・GHQ略語表」を贈呈致しました（現在は残念ながら残部がございません）。
- (5) 【購読会員】の方は、査読付き学術誌「Intelligence」に論文を投稿することができます。
- (6) 姉妹組織であります「NPO法人インテリジェンス研究所」主催の研究会での資料代（一回につき¥500）を本誌【購読会員】は年間免除致します。

- 詳細は <http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/1290-mem.html>
- 今までの開催研究会一覧  
<http://www.bunsei.co.jp/2009-10-22-09-03-31/1290-mem.html#kaiitiran>  
購読会員特典：専用ページにて各研究会報告の発表風景閲覧、レジュメのダウンロードが可能です。

---

◆ 文生書院 【近刊情報】

---

■ 新刊

Intelligence インテリジェンス 17号 [17.05]

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/1461-int16.html>

朝日コレクション 明治・大正口絵作品集 DVD [17.03]

<http://www.bunsei.co.jp/ja/kuchie.html>

増補改訂 木版口絵総覧 [16.12]

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/1491-kuchuesoran.html>

治安維持法検挙者の記録 [16.06]

<http://www.bunsei.co.jp/ja/tianiji.html>

東京モノクローム 戸田達雄・マヴォの頃 [16.05]

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/1460-mavo.html>

■ 復刻版

増補「私の過去帖」 [16.11]

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-06-12/1485-kakocho.html>

キネマ旬報 復刻版 第28回配本 [16.06] 【昭和戦前期完結】

<http://www.bunsei.co.jp/ja/twitter/1462-kinemacomplete.html>

■ 販売委託品

日本学研究叢書 23号 [17.7]

<http://www.bunsei.co.jp/ja/hanbaidairi/books/1515-nihongaku23.html>

戦後教育史研究 30号 [17.03]

<http://www.bunsei.co.jp/ja/hanbaidairi/books/274-senkyousi.html>

科学技術史 13号 [17.02]

<http://www.bunsei.co.jp/ja/hanbaidairi/books/1035-kagaku.html>

■ 近日刊行予定 [ご予約受付中]

セントルイス万博 生糸商標図版 (仮題)

---

◆ 【各種情報：本メールマガジンで発信したい方募集】

～『文生だより(文生書院メールマガジン)』から各種情報を発信しませんか～

各種イベント・シンポジウム・会合・研究会・演劇映画の公開情報・  
コンサート・店舗・グルメ情報・書籍・作品・製品・ホームページ等々

ジャンルは問いません。まずは <mailto:info@bunsei.co.jp> までご相談ください。  
基本的に無償で掲載いたします(内容によりましては、掲載をお断りする場合がございます。あらかじめご了承ください)。

---

◆ 【古書の買い取りを致しています】

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えください。検討後、段取り等々ご案内いたします。弊社では常時ご相談をお待ちしております。もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。

『公共図書館様・大学図書館様』

重複で所蔵されているご蔵書について、ご整理をお考えになられているようでしたらご相談ご一報ください。

- 
- ・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
  - ・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
  - ・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。

文生書院のホームページ

<http://www.bunsei.co.jp/>

本郷村だより:文生書院のブログ

<http://blog.bunsei.co.jp/>

文生書院 Facebook

<https://www.facebook.com/bunseishoin>

文生書院 Twitter

<https://twitter.com/bunseikokubo/lists/bunsei>

---

- ◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。  
また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。  
◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。

◇ 目次

1. 古書ご案内  
ワーグマンが世界に発信した「幕末・維新期の日本とアジア」
2. 販売代理店物ご案内 NA Publishing 社  
ミュージック・マガジン・アーカイブ：フォーク
3. イベント情報  
◇ 横浜開港資料館：ミニ展示コーナー 横浜の花火140年  
◇ しょうけい館：語り部募集  
◇ 昭和館：第65回資料公開コーナー  
「あの頃の都市と農村の暮らし～アマチュアカメラマンがとらえた人びと」  
◇ 新三木会：[第84回講演会]「気骨のリベラリスト石橋湛山に学ぶ」
4. 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い  
阪本博志：『朝日新聞』「ひととき」欄から生まれた女中  
サークル「希交会」の機関誌『あさつゆ』の復刻  
～購読会員専用ブログページが更新されました～
5. 文生書院 【近刊情報】 新刊／復刻／販売委託品・刊行予定
6. 【各種情報：本メールマガジンで発信したい方募集】
7. 【古書の買い取りを致しています】

～ Facebookで最新情報を発信しています。是非ご覧ください～  
<https://www.facebook.com/bunseishoin>

◆ 新着古書

- ワーグマンが世界に発信した「幕末・維新期の日本とアジア」  
Japan, China, Hong Kong and Philippine 180 Illustrations  
from ILLUSTRATED LONDON NEWS Years 1857-1878. Folio, blue buckram box.

1862年(文久2年)に横浜で漫画雑誌「JAPAN PUNCH = ジャパン・パンチ」を創刊したことで著名なCharles Wirgman チャールス・ワーグマン(1832-1891)がIllustrated London Newsの極東特派員兼画家(美術通信員)として活躍していた1857-1878年の間に同誌に掲載された「日本・中国・香港・フィリッピン」に関する挿絵・図版180枚(Illustrated London Newsの原葉)のコレクションです。

180枚の内、860年10, 11月の号にある3枚の図版にはワーグマンの名前がプリントされています〔本コレクション72, 74, 75番〕。1864年以降のものにはBedwell, Lawrenson, Regamey によるものが9枚程確認されていますが、その他 Sketch by our special artistとプリントされているもの多数あり、それらはワーグマンによるものか又は彼が関わっているものと見られています。

ワーグマンは1861年3月に来日し横浜に居住しました。イギリス公使オールコック一行に同行しましたが、同年7月5日に発生した浪人たちによる「東禅寺襲撃事件」のニュースをILN誌の10月12日号に掲載(本コレクションNo. 96)し、後にそれを水彩画に残して有名になりました。また「ジャパン・パンチ」誌の挿絵は「ポンチ絵」と呼ばれ文明開化の一風物となりました。彼は日本人女性小澤カネと結婚。日本の近代画家達を数多く養成しました。1891年〔明治24年〕横浜で死去。

19世紀において、世界に向けて現代のテレビの役割を果たしたのが、イギリスの雑誌 The Illustrated London News と The Graphic〔創刊1869年〕のふたつの Pictorial Pictorial Journalism 誌でした。ILN誌は1842年に Herbert Ingram によってロンドンで創刊されました。イラストには美術通信員によって描かれた素描をもとに作成された木版が使用されました。記者達は世界中のあらゆる地域における事件のニュースを発信しましたが、ILN誌を営業的に成功させたのは製紙技術の進歩でした。

本コレクションは、ILN誌のオリジナル版から抜き取った原葉の儘で、製本されて



いません。従って、展示会等のディスプレイや博物館・各種歴史館・ホテル等での装飾用にも利用が可能です。  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/ecollection/122-wirgman.html>  
ホームページに内容を一部を掲載。

---

#### ◆ 販売代理店物ご案内

##### ■ NA Publishing 社 Music Magazine Archive : FOLK ミュージック・マガジン・アーカイブ : フォーク

アメリカの社会変革と共にあったフォークミュージック雑誌のアーカイブ 19誌

1960年代のフォーク・リバイバルとそれまでの数十年間は、音楽が自覚と抗議の乗り物であった時代であり、社会的変化のための触媒と証明され、一体化、現状改革主義、緊急性への転換期を迎えました。

フォーク雑誌のこのコレクションには、20世紀半ばから現在までの、トラディショナルなものから現代までのフォークミュージック、ブルークラス、ワールドミュージック、その他の隣接ジャンルが含まれます。

ウディ・ガスリーやピート・シーガー、フィル・オクス、ジョーン・バエズのような、フォーク・リバイバルのベテランたちの人生と作品、ダー・ウィリアムズやアーニー・ディフランコのような70年代、80年代に出てきたアーティストをカバーしています。

これらの希少で広く散在してしまっている原資料をまとめて、オリジナルの文脈で提示し、かつ完全に検索可能とすることによって、20世紀後半の社会的政治的文化への新しい研究機会が創出されるでしょう。

20世紀後半のアメリカ社会運動の背後には、「If I Had a Hammer 邦題：天使のハンマー」（ピート・シーガー）、「I Aint Marching Anymore もう行進はしない」（フィル・オクス）、「The Times They Are-A Changin邦題：時代は変わる」（ボブ・ディラン）などの代表曲を含むサウンドトラックがありました。

平和・市民権活動家、労働組合を率いる者、理想主義者、社会変容に捧げられた芸術をなす者が住まう、このカウンターカルチャーを熟視するためには、このような変革を可能にする政治的社会的な文化を精査する必要があります。

この期間の行動主義の文化は、労働改革、公民権、環境保護、女性の権利、ベトナム戦争の終結などの変化をもたらしました。

- すべてのページ、表紙、広告を収録
- 記事レベルでのインデックス作成
- 高解像度フルカラー
- OCRによって全文検索可能
- 検索条件の保存
- 20世紀後半/21世紀初期の音楽ジャンルに焦点を当てた一連のデジタルアーカイブの第二弾（第一弾：ROCK、第三弾：RAP&HIPHOP もご利用可能です）

価格は、大学：学生数＋専任教員数、公共図書館：所在地の人口によって決定されます。買い切り価格＋年間保守料金の設定のほか、初回のみのお支払いで翌年以降は保守料金がからない、完全一括買い切りの設定もございます。

<http://www.bunsei.co.jp/ja/hanbaidairi/dbviaweb/nap/1514-mma-f.html>

（第一弾：ミュージック・マガジン・アーカイブ：ロックはこちら）

<http://www.bunsei.co.jp/ja/hanbaidairi/dbviaweb/nap/1513-mma-r.html>

---

#### ◆ イベント情報

##### ■ 横浜開港資料館 ミニ展示コーナー 横浜の花火140年

会期：2017年7月1日(土)～2017年8月6日(日)

会場：横浜開港資料館新館2階 ミニ展示コーナー

花火の季節となりました。横浜では1877（明治10）年に、平山甚太が外国から輸入された化学薬品を使い、「西洋花火」を製造して横浜公園で打ち揚げました。今から140年前のことでした。

平山は岩田茂穂とともに平山煙火（はなび）製造所をたちあげ、1880（明治13）年頃からは、欧米向けに花火の輸出を始めました。花火には打ち揚げる時間により

昼花火と夜花火があります。平山は1883（明治16）年に、昼花火の技術により日本人で初めてアメリカの特許を取得しました。

平山煙火製造所は、明治後期に小野家に引き継がれました。外国で開催された万国博覧会で金メダルを受賞するなど、幾重にも丸く広がる日本の花火は、海外でも高く評価されています。

このコーナーでは、140年前の花火の世界を紹介します。

詳細はこちら <http://www.kaikou.city.yokohama.jp/news/event-guide.html>

◎ 横浜開港資料館ホームページ <http://www.kaikou.city.yokohama.jp/>

## ■ しょうけい館 語り部募集

しょうけい館では、戦傷病者とその妻やご家族等が戦中・戦後に体験した様々な労苦体験を受け継ぎ、伝える「戦後世代の語り部」を育成するための事業（以下、「語り部育成事業」といいます。）を実施しています。

今年度は、第2期の研修生を募集します。語り部研修生希望者の方は、下記の募集要項を確認され、別紙の応募用紙に必要事項を記入し、課題の小論文とともに館事務局長までご応募ください。

### ・募集対象者

戦後生まれの方で戦傷病者とその家族等の労苦を次の世代に伝える意欲がある方  
自費で各施設に通所できる方（研修に係る交通費等は自己負担となります）

### ・応募期限 平成29年8月5日（土）必着

・選考方法 応募用紙及び小論文による書類審査と面接により選考します。

詳細はこちら [http://www.shokeikan.go.jp/sub\\_menu/kataribe.html](http://www.shokeikan.go.jp/sub_menu/kataribe.html)

◎ しょうけい館 ホームページ <http://www.shokeikan.go.jp/>

## ■ 昭和館 [第65回資料公開コーナー]

あの頃の都市と農村のくらし～アマチュアカメラマンがとらえた人びと～

日時：平成29年6月27日（火）～8月27日（日）

会場：昭和館1階ロビー

長野県小県郡浦里村（現・上田市）の郵便局長であった渡辺豊貞氏（明治24年（1891）～昭和47年（1972））は、大正5年（1916）から昭和20年（1945）頃にかけて、地元をはじめ、全国各地を撮影し、200点近い写真と100点余りの映像を残しました。

これらは、当時最新の写真機や映像機器を駆使して撮影されたもので、家族や子どもたちの姿、集落の行事、出征風景、（兵士に送る）留守家族の記念写真、農作業の様子など興味深いものばかりです。

今回は戦争の足音が大きくなってくる昭和10年（1935）～17年（1942）にかけての地元浦里村と東京の人びとの様子を初披露しますので、ごゆっくりご覧ください。

渡辺豊貞撮影写真は、昨年度昭和館に寄贈され、階映像・音響室で公開を始めました。あわせてご覧ください。

詳細はこちら <http://www.showakan.go.jp/floor/1f/shiryo/index.html>

◎ 昭和館 ホームページ <http://www.showakan.go.jp/>

## ■ 新三木会：[第84回講演会] 「気骨のリベラリスト石橋湛山に学ぶ」

日時：2017年7月20日（木）13:00-

場所：如水会館 2Fスターホール

演題：『気骨のリベラリスト石橋湛山に学ぶ』

講師：浅野純次氏 経済倶楽部理事（前理事長） 元東洋経済新報社社長

申込先：shinsanmokukai@gmail.com 会費2000円 夫人1000円 学生無料

フルネーム・卒年・所属（例：一般・紹介者名）ご明記ください

石橋湛山は、希代のジャーナリスト、思想家、政治家、経営者であった。筋金入りの剛直な志、一方で物事に捉われないプラグマチスト的柔軟性を具有していた。その残影を追いながら、「今、湛山ありせば、この世をどう思うか」を問いつつ、最適の後輩が語る。

◎ 新三木会 ホームページ <http://jfn.josuikai.net/circle/shinsanmokukai/>

---

◆ 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い

【Intelligence購読会員専用ブログページ・6/28更新されました】

第17回 阪本博志：『朝日新聞』「ひととき」欄から生まれた  
女中サークル「希交会」の機関誌『あさつゆ』の復刻

- 第一回 川崎賢子：「太平洋戦争とドナルド・キーン」展を見て  
第二回 土屋礼子：昭南中央放送局に関する一資料について  
第三回 小林聡明：巨済島捕虜収容所シンポジウムに参加して  
第四回 山本武利：シベリア墓地再訪  
第五回 鈴木貴宇：ベルリンにて、戦後70年を考える  
第六回 吉田則昭：『緒方竹虎とCIA』とその後。テーマの広がり、研究動向から  
第七回 加藤哲郎：ゾルゲ事件被告ウケリッチ家のオーストラリア  
第八回 白山眞理：「原子力平和利用博覧会」と『スーホの白い馬』  
第九回 白土康代：別府市立図書館にあった検閲済みスタンプの押された紙芝居  
第十回 井上祐子：文化社と『東京復興写真集1945～46』  
第十一回 清水あつし：「初期帝大新聞の研究」1 1920年代の編集部について  
第十二回 清水あつし：2 『帝大新聞』OBの情報局次長・久富達夫について  
第十三回 巽由佳子：プランゲ文庫におけるデジタルアクセスの進展と  
サービスシステムの向上：2014-2016  
第14回 吉本秀子：プロパガンダが生み出す「被害者→敵→生け贄のサイクル」  
第15回 赤見友子：大衆政治における、メディア、大衆、専門家  
第16回 松岡昌和：シンガポールにおける戦争展示の名称に関する論争  
~~~~~

- (1) 【購読会員】の年会費は¥3,000です。領収書も発行致します。
- (2) 雑誌「Intelligence」が無料で郵送されます。
- (3) 【購読会員専用ホームページ】を自由に利用可能。内容は以下の通りです。
 - ◆ インテリジェンス：雑誌インテリジェンスのレジュメ（最新刊No.15）
 - ◆ 研究会：第56回（2010.9）以降の研究会レジュメや風景写真
 - ◆ ニュースレター：毎月15日発行のニュースレターで各月のご案内等
 - ◆ ウェブ版・研究発表・その他資料など
 - ◆ 上記のほか、研究会のコアメンバーによるブログの発信を開始しました。
- (4) 有益と思われる資料を発見した場合には、その復刻版を贈呈することがございます。今回は、三輪武久著／山本武利解説「占領期米語・GHQ略語表」を贈呈致しました（現在は残念ながら残部がございません）。
- (5) 【購読会員】の方は、査読付き学術誌「Intelligence」に論文を投稿することができます。
- (6) 姉妹組織であります「NPO法人インテリジェンス研究所」主催の研究会での資料代（一回につき¥500）を本誌【購読会員】は年間免除致します。

- 詳細は <http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/1290-mem.html>
- 今までの開催研究会一覧
<http://www.bunsei.co.jp/2009-10-22-09-03-31/1290-mem.html#kaiitiran>
購読会員特典：専用ページにて各研究会報告の発表風景閲覧、レジュメのダウンロードが可能です。

◆ 文生書院 【近刊情報】

■ 新刊

Intelligence インテリジェンス 17号 [17.05]
<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/1461-int16.html>

朝日コレクション 明治・大正口絵作品集 DVD [17.03]
<http://www.bunsei.co.jp/ja/kuchie.html>

増補改訂 木版口絵総覧 [16.12]
<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/1491-kuchuesoran.html>

治安維持法検挙者の記録 [16.06]
<http://www.bunsei.co.jp/ja/tianiji.html>

東京モノクローム 戸田達雄・マヴォの頃 [16.05]
<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/1460-mavo.html>

■ 復刻版

増補「私の過去帖」 [16.11]
<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-06-12/1485-kakocho.html>

キネマ旬報 復刻版 第28回配本 [16.06] 【昭和戦前期完結】
<http://www.bunsei.co.jp/ja/twitter/1462-kinemacomplete.html>

■ 販売委託品

戦後教育史研究 30号 [17.03]

<http://www.bunsei.co.jp/ja/hanbaidairi/books/274-senkyousi.html>

科学技術史 13号 [17.02]

<http://www.bunsei.co.jp/ja/hanbaidairi/books/1035-kagaku.html>

日本学研究叢書 1-21号 [16.10]

<http://www.bunsei.co.jp/ja/hanbaidairi/books/1472-nihongaku.html>

■ 近日刊行予定 [ご予約受付中]

セントルイス万博 生糸商標図版 (仮題)

◆【各種情報：本メールマガジンで発信したい方募集】

～『文生だより(文生書院メールマガジン)』から各種情報を発信しませんか～

各種イベント・シンポジウム・会合・研究会・演劇映画の公開情報・
コンサート・店舗・グルメ情報・書籍・作品・製品・ホームページ等々

ジャンルは問いません。まずは <mailto:info@bunsei.co.jp> までご相談ください。
基本的に無償で掲載いたします(内容によりましては、掲載をお断りする場合がございます。あらかじめご了承ください)。

◆【古書の買い取りを致しています】

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えてください。検討後、段取り等々ご案内いたします。弊社では常時ご相談をお待ちしております。もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。

『公共図書館様・大学図書館様』

重複で所蔵されているご蔵書について、ご整理をお考えになられているようでしたらご相談ご一報ください。

-
- ・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
 - ・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
 - ・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。

文生書院のホームページ

<http://www.bunsei.co.jp/>

本郷村だより:文生書院のブログ

<http://blog.bunsei.co.jp/>

文生書院 Facebook

<https://www.facebook.com/bunseishoin>

文生書院 Twitter

<https://twitter.com/bunseikokubo/lists/bunsei>

文生だより (文生書院メールマガジン)

毎月10日/25日発行

第百三十七号
2017年6月28日

-
- ◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。
 - ◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。

◇ 目次

1. 第52回 明治古典会 セタ古書大入札会7月7日(金)～9日(日) 開催のお知らせ
【オンライン目録公開されました 8分野 1,382点】
2. 古書ご案内
クラウス博士編「民俗・民族・文化雑史誌」(私家版)

3. 販売代理店物ご案内 NA Publishing 社
ミュージック・マガジン・アーカイブ：ロック
4. イベント情報
◇ NPO法人インテリジェンス研究所：第18回諜報研究会
「〈特集〉国際的インテリジェンス工作と日本」
◇ しょうけい館：定期上映会「戦傷病者の証言」～頭部受傷編～
5. 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い
6. 文生書院【近刊情報】新刊／復刻／販売委託品・刊行予定
7. 【各種情報：本メールマガジンで発信したい方募集】
8. 【古書の買い取りを致しています】

～ Facebookで最新情報を発信しています。是非ご覧ください～
<https://www.facebook.com/bunseishoin>

◆ 第52回 明治古典会 セタ古書大入札会 7月7日(金)～9日(日)のお知らせ

- | | | | |
|---------------|-------------|----------|------------|
| 1. 文学 | 2. 美術・工芸・写真 | 3. 映画・趣味 | 4. 近代文献資料 |
| 5. 浮世絵・刷物・新版画 | 6. 地図 | 7. 古典籍 | 8. 古文書・古書画 |

東京古書組合に所属する明治古典会は、7月7日(金)～9日(日)の3日間、東京神田の東京古書会館にて古書オークション「明治古典会セタ古書大入札会」を開催します。このオークションは、普段は資格を持つ業者しか出入りができない東京古書会館の市会場に、一般の方も入ることができる限られた機会です。当日は、江戸期以前から現代までの書籍、書簡、原稿などをはじめ、戦後の少年雑誌や映画ポスターまで、約1,400点もの文化資料が一堂に会します。

○セタ古書大入札会TOP <http://meijikotenkai.com/2017/>
 ○セタのシステム <http://meijikotenkai.com/2017/system.php>

本オークションのシステムは、まず2日間(7/7、8)の「一般プレビュー(下見展観)」で出品物を一般のお客様にご覧いただきます。3日目の「入札会」では、委託を受けた組合加盟の古書業者がお客様の希望価格で代理入札し、最高値をつけた方が落札する、という流れになります。※一般の方は9日の「入札会」にはご入場いただけません。

本オークションでは、古書の専門家がお客様のご相談にきめ細やかに応じますので値段をどうつけたらいいのかわからない初心者の方でも、安心して入札価格を決めていただけます。

【オンライン・出品目録】 8分野 1,382点

| | |
|--------------|---|
| 文学 | http://meijikotenkai.com/2017/catalog.php?book_cat_id=109 |
| 美術, 工芸, 写真 | http://meijikotenkai.com/2017/catalog.php?book_cat_id=110 |
| 映画・趣味 | http://meijikotenkai.com/2017/catalog.php?book_cat_id=111 |
| 近代文献資料 | http://meijikotenkai.com/2017/catalog.php?book_cat_id=112 |
| 浮世絵, 刷物, 新版画 | http://meijikotenkai.com/2017/catalog.php?book_cat_id=113 |
| 地図 | http://meijikotenkai.com/2017/catalog.php?book_cat_id=114 |
| 古典籍 | http://meijikotenkai.com/2017/catalog.php?book_cat_id=115 |
| 古文書, 古書画 | http://meijikotenkai.com/2017/catalog.php?book_cat_id=116 |

ご希望の方に冊子体目録をお送りします。こちら迄 <mailto:info@bunsei.co.jp>

【ご注文・お問い合わせ】

上記よりご希望の品がございましたら、こちら迄 <mailto:info@bunsei.co.jp>

【入札最低価格】

目録には「入札最低価格」が万単位で表示されております。これらは各々の出品者が設定したものです。この価格以上であれば取引が成立いたします。ご注文の際には表示金額以上をお申し付けください。

【落札品について】

落札された品は、入札代行業者よりお客様に納品いたします。その際、落札価格の10%程度の手数料を申し受けます。

◆ 新着古書

- クラウス博士編「民俗・民族・文化雑史誌」(私家版)
Dr. Freidrich S. Krauss編 ANTHROPOPHYTEIA.

Jahrbucher fur Erhebungen und Forschungen zur Entwicklungsgeschichte der geschlechtlichen Moral.
Bd.1-10. Leipzig, 1904-1913. (All published.) With numerous illustrations.
(Bd.10 was published under the title of ANTHROPOPHYTEIA: Jahrbuch fur ethnologische, folklorische und kulturgeschichtliche Sexualforschungen.)
Original edition. Bound in red and blue cloth. (One restored.)

Rare complete set including many fine and erotic scenes, drawings and photos. Privately published. Limited edition. Numbers of each volume are different.

著名なドイツの人類学者フリードリヒ・S・クラウスが、私家版で出版した人類学雑誌です。各巻とも発行部数が異なるため揃いのセットは入手が困難です。この雑誌の特徴は、世界の性器信仰や性風俗に関する記述と写真・図版を多数収録していることです。第6巻は特に日本の性器信仰等に関する特集巻とも云えるものです。我国の研究機関における所蔵は極めて少ない稀覯雑誌です。
<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/ecollection/485-krauss.html>
ホームページに内容を一部を掲載。

◆ 販売代理店物ご案内

■ NA Publishing 社 Music Magazine Archive : ROCK
ミュージック・マガジン・アーカイブ : ロック
貴重なロックミュージック雑誌のアーカイブ 14誌

ロックの殿堂・ライブラリー&アーカイブ、ポーリング・グリーン州立大学音楽ライブラリー※/Bill Schurk 音楽コレクションとの提携により、NA Publishing は Music Magazine Digital Archive : Rockを発表することを喜ばしく思います。

収録された雑誌は広く散在しているため、貴重なコレクションとなるでしょう。20世紀後半のポップカルチャー、音楽ジャーナリズム、政治的・社会的変化をこれらの出版物は提示します。

ポップカルチャー、ジェンダー研究、物質文化、アメリカ研究、若者文化などの分野に関心を持つ研究者によって、貴重な情報源となるでしょう。

1960年代と1970年代がアメリカにおける異議申し立ての時代であったなら、この激動期にわたってロックは反対意見の普遍的言語でした。現代へ論戦を挑み、権威に対して問いかけを続けるロック・マガジンは、文化、社会問題、トレンド、ファッション、スタイルを記録しています。

※700,000タイトルを含む音楽ライブラリーに加えて、世界で3番目に大きいポピュラー音楽のコレクションを所有

- すべてのページ、表紙、広告を収録
- 記事レベルでのインデックス作成
- 高解像度フルカラー
- OCRによって全文検索可能
- 20世紀後半/21世紀初期の音楽ジャンルに焦点を当てた一連のデジタルアーカイブの第一弾（第二弾：FOLK／第三弾：RAP&HIPHOP も販売中です。ご照会ください。）

価格は、大学：学生数＋専任教員数、公共図書館：所在地の人口によって決定されます。買い切り価格＋年間保守料金の設定のほか、初回のみのお支払いで翌年以降は保守料金がからない、完全一括買い切りの設定もごさいます。
<http://www.bunsei.co.jp/ja/hanbaidairi/dbviaweb/nap/1513-mma-r.html>

◆ イベント情報

■ NPO法人インテリジェンス研究所：第19回諜報研究会

日時：2017年7月1日(土) 14時～18時
会場：早稲田大学中野エクステンションセンター

資料代 : 500円
懇親会 : 参加費 1,000円 (希望者のみ)
テーマ : 「インテリジェンス研究の新地平線」
講師 : 武田珂代子 (立教大学) 「連合国における諜報員養成日本語プログラム」
大前信也 (同志社女子大学) 「陸軍省軍務局軍事課の機密費管理」
荻野富士夫 (小樽商科大学) 「関東憲兵隊の対ソ防諜」

※ ご参加希望の方は以下の事項 (2. および3. は任意) をご記入のうえ電子メール <mailto:npointelligence@gmail.com>へお申込み下さい。事前申込みなしでも参加できますが、準備の関係上、なるべく事前のお申込みをお願いいたします。

件名 : 『第19回諜報研究会参加希望』

申請者情報 :

1. ご氏名 (ふりがな)
2. ご所属・ご職業・ご研究分野など
3. 当研究所からの今後のご案内を希望される方はご連絡先
4. 懇親会への参加・不参加 (現時点でのご予定で構いません)

◎ NPO法人インテリジェンス研究所 ホームページ <http://npointelligence.com/>

■ しょうけい館 「戦傷病者の証言」～頭部受傷編～

会期 : 2017年6月6日 (火) ~ 7月19日 (水)
会場 : しょうけい館1階 証言映像シアター
休館日 : 毎週月曜日 (祝日の場合は開館し翌日)
開館時間 : 10 : 00 ~ 17 : 30 (入館は17 : 00まで)
入場料 : 無料

今回は、戦地において頭部を受傷して、戦中・戦後を様々な思いで生きぬいた戦傷病者の映像をご紹介します。頭部受傷は、脳への障害によりてんかんや四肢の麻痺失明、脳挫傷、味覚障害などが起こり、24時間続く頭痛などで苦勞させられる部位でもあります。てんかんや半身麻痺という大変な苦勞を背負いつつも、そこには家族の助けがありました。長年支えてくれた妻への思いを遺書に残した方や、受傷で運転免許をとれない夫を支え、運転に畑仕事に尽くした妻の思いなどが込められています。

多くの苦勞を背負ったからこそ、人のために尽くすという思いが強く、障害など抱えながらも、人のため、福祉の道に入った方や、顔面受傷で右眼を失明しつつも戦後、傷痍軍人会役員を務めて戦傷病者の会員のために尽くした方などがいます。是非、ご覧ください。

上映スケジュール http://www.shokeikan.go.jp/kikaku/kikaku_teiki_tobu.html

◎ しょうけい館 ホームページ <http://www.shokeikan.go.jp/>

◆ 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い

- (1) 【購読会員】の年会費は¥3,000です。領収書も発行致します。
- (2) 雑誌「Intelligence」が無料で郵送されます。
- (3) 【購読会員専用ホームページ】を自由に利用可能。内容は以下の通りです。
 - ◆ インテリジェンス : 雑誌インテリジェンスのレジュメ
 - ◆ 研究会 : 第56回 (2010.9)以降の研究会レジュメや風景写真
 - ◆ ニュースレター : 毎月15日発行のニュースレターで各月のご案内等
 - ◆ ウェブ版・研究発表・その他資料など
 - ◆ 上記のほか、研究会のコアメンバーによるブログの発信を開始しました。
- (4) 有益と思われる資料を発見した場合には、その複製版を贈呈することがございます。前回は、三輪武久著／山本武利解説「占領期米語・GHQ略語表」を贈呈致しました (現在は残念ながら残部がございません)。
- (5) 【購読会員】の方は、査読付き学術誌「Intelligence」に論文を投稿することができます。
- (6) 姉妹組織であります「NPO法人インテリジェンス研究所」主催の研究会での資料代 (一回につき¥500) を本誌【購読会員】は年間免除致します。

● 詳細は <http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/1290-mem.html>

● 今までの開催研究会一覧

<http://www.bunsei.co.jp/2009-10-22-09-03-31/1290-mem.html#kaiitiran>

購読会員特典 : 専用ページにて各研究会報告の発表風景閲覧、レジュメのダウンロードが可能です。

◆ 文生書院 【近刊情報】

■ 新刊

Intelligence インテリジェンス 17号 [17.05]
<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/1461-int16.html>

朝日コレクション 明治・大正口絵作品集 DVD [17.03]
<http://www.bunsei.co.jp/ja/kuchie.html>

増補改訂 木版口絵総覧 [16.12]
<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/1491-kuchuesoran.html>

治安維持法検挙者の記録 [16.06]
<http://www.bunsei.co.jp/ja/tianiji.html>

東京モノクローム 戸田達雄・マヴォの頃 [16.05]
<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/1460-mavo.html>

■ 復刻版

増補「私の過去帖」 [16.11]
<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-06-12/1485-kakocho.html>

キネマ旬報 復刻版 第28回配本 [16.06] 【昭和戦前期完結】
<http://www.bunsei.co.jp/ja/twitter/1462-kinemacomplete.html>

■ 販売委託品

戦後教育史研究 30号 [17.03]
<http://www.bunsei.co.jp/ja/hanbaidairi/books/274-senkyousi.html>

科学技術史 13号 [17.02]
<http://www.bunsei.co.jp/ja/hanbaidairi/books/1035-kagaku.html>

日本学研究叢書 1-21号 [16.10]
<http://www.bunsei.co.jp/ja/hanbaidairi/books/1472-nihongaku.html>

■ 近日刊行予定 【ご予約受付中】

セントルイス万博 生糸商標図版 (仮題)

◆ 【各種情報：本メールマガジンで発信したい方募集】

～『文生だより(文生書院メールマガジン)』から各種情報を発信しませんか～

各種イベント・シンポジウム・会合・研究会・演劇映画の公開情報・
コンサート・店舗・グルメ情報・書籍・作品・製品・ホームページ等々

ジャンルは問いません。まずは <mailto:info@bunsei.co.jp> までご相談ください。
基本的に無償で掲載いたします(内容によりましては、掲載をお断りする場合がございます。あらかじめご了承ください)。

◆ 【古書の買い取りを致しています】

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えてください。検討後、段取り等々ご案内いたします。弊社では常時ご相談をお待ちしております。もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。

『公共図書館様・大学図書館様』

重複で所蔵されているご蔵書について、ご整理をお考えになられているようでしたらご相談ご一報ください。

- ・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
 - ・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
 - ・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。
-

文生書院のホームページ
<http://www.bunsei.co.jp/>
本郷村だより:文生書院のブログ
<http://blog.bunsei.co.jp/>

文生書院 Facebook
<https://www.facebook.com/bunseishoin>
文生書院 Twitter

文生だより（文生書院メールマガジン）

第百三十六号
2017年6月12日

毎月10日/25日発行

- ◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。
また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。

◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。

◇ 目次

1. 古書ご案内

東京日日新聞（復刻版）全18巻

上田閑照集 全11巻

英国鉄道コレクション RAILWAY

音楽教育関連書 洋古書〔英語〕

2. 販売代理店物ご案内 NA Publishing 社

パブリッシャーズ・ウィークリー・デジタル・アーカイブ 1872-2013

3. 在庫品 インターネット掲載 最新情報（5月31日 新規掲載）

4. 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い

松岡昌和：シンガポールにおける戦争展示の名称に関する論争

～購読会員専用ブログページが更新されました～

5. イベント情報

◇ 新三木会：[第83回講演会]「宇宙はいかに始まったか？」

6. 文生書院【近刊情報】新刊／復刻／販売委託品・刊行予定

7. 【各種情報：本メールマガジンで発信したい方募集】

8. 【古書の買い取りを致しています】

～ Facebookで最新情報を発信しています。是非ご覧ください ～

<https://www.facebook.com/bunseishoin>

◆ 新着古書

■ 東京日日新聞（復刻版）全18巻

「東京日日新聞」は東京で発行された最初の日刊紙で明治5年2月11日に浅草の日報社から創刊しました。創刊当初の中心人物は条野採菊・西田伝助・落合芳幾でつづいて広野幸助や高島藍泉が加わりました。芳幾の錦絵を活かした雑報入りの「新聞錦絵」が東京土産として話題を呼んだこともあったそうです。

明治6年には岸田吟香が入社して、平易な口語体の雑報や台湾遠征記がうけ、明治7年には福地源一郎が入社して社説欄を設け紙面を一新し、政府擁護の論陣を張る御用新聞となり、自由民権派の政論新聞と対抗しました。

本復刻版は明治5年の創刊から1824号（明治10年12月29日）まで収録しています。

全18巻（1～1824号 明治5年2月21日～明治10年12月29日）

日本図書センター A3判 上製 一部輸送箱欠 平5～平7

<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1510-tokyonichinichi.html>

ホームページに書影を掲載。

■ 上田閑照集 全11巻

上田閑照はマイスター・エックハルトの研究、マルティン・ハイデッガーの研究、西田幾多郎、西谷啓治等の京都学派思想の研究で知られている哲学者です。

『上田閑照集』は三十数年にわたって研究発表されました著作や論文を主題別に再編し、新稿を加えてなった決定版の全集です。

全11巻 平13～平15 【月報なし】 岩波書店

<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1505-ueda.html>

ホームページに書影を掲載。

■ 英国鉄道コレクション RAILWAY

Interesting Collection of the Books on the History of Railway and Train,
with profuse illustrations (mostly photographs)

198 books, published in years 1905-1985.

鉄道・蒸気機関車等に関するコレクション。夥しい数の写真を収載する図鑑に類する本や鉄道史に関する文献多数保存状況も良好です。主に内容は英国が中心です。
<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/ecollection/110-railway.html>
ホームページに198点の明細リスト、現物写真を掲載。

■ 音楽教育関連書 洋古書〔英語〕
Collection of the Books on MUSIC & EDUCATION 148 titles
特にレアなものは含まれておりませんが、丹念に収集された音楽と音楽教育に関する洋古書〔英語〕のコレクションです。
<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/ecollection/520-medu.html>
ホームページに148点の明細リストを掲載。

◆ 販売代理店物ご案内

■ NA Publishing 社 Publishers Weekly Digitl Archive 1872-2013
パブリッシャーズ・ウィークリー・デジタル・アーカイブ 1872-2013
出版業界の141年を記録したアーカイブ

パブリッシャーズ・ウィークリーは、本の世界では“PW”、「書籍ビジネスのバイブル」としてよく知られた、国際書籍出版事業に特化した週刊ニュース誌です。出版社、書店、図書館員、著作権エージェント、作家、メディアを対象としています。“PW”は1872年から刊行されており、書籍ビジネスのあらゆる側面に関する特集記事やニュース、さまざまなカテゴリーのベストセラーリスト、業界統計などを継続的に提供しています。
最もよく知られているサービスは書籍刊行前に掲載されるブックレビューです。時間の経過と共に非常に多くのレビューを残し、それは文化の変化を反映しています。このデジタル・アーカイブ版には高解像度のフルカラーで、業界の主要記事、ブックレビュー、広告、イラスト、表紙など、これまでに出版された“PW”のすべてのページが含まれます。

- ※ 1872-2013年の全ての号、全てのページ
- ※ 高解像度フルカラー
- ※ OCRによって全文検索可能
- ※ 広告を含む、全てのオリジナル素材を収録
- ※ 約200,000件のブックレビュー
- ※ 1世紀以上にわたる、書籍の貿易統計
- ※ 1895年からのベストセラーリスト

価格は、大学：学生数＋専任教員数、公共図書館：所在地の人口によって決定され
ます。買い切り価格＋年間保守料金の設定のほか、初回のみのお支払いで翌年以降
は保守料金がかからない、完全一括買い切りの設定もございます。
<http://www.bunsei.co.jp/ja/hanbaidairi/dbviaweb/nap.html>

◆ 在庫品 インターネット掲載 最新情報 (5月31日 新規掲載)

■ 日本の古本屋 593点(単行本) 11点(叢書) 140点(雑誌) / アマゾン 338点

法律・記念論文集・地方自治・伝記・民法・教育史・社会・
福祉・歴史・商業・写真帖・錦絵

[日本の古本屋 全99,977点を掲載中]
[アマゾン 全16,762点を掲載中]
文生書院 出品古書の検索 [はこちら](http://www.bunsei.co.jp/ja/gsearch.html)
<http://www.bunsei.co.jp/ja/gsearch.html>

◆ 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い

【Intelligence購読会員専用ブログページ・4/10更新されました】

第16回 松岡昌和：シンガポールにおける戦争展示の名称に関する論争

近年文化事業に力を注いでいるシンガポールでは、博物館や美術館の整備が進んで
いる。2015年にはナショナル・ギャラリー・シンガポールがオープンし、シンガポ
ールが東南アジア美術のハブであることを内外に示した。

こうした日本の観光ガイドブックに掲載される博物館・美術館の他に、シンガポールでは第二次世界大戦について展示する施設が多く見られる。これらは一部を除き日本で刊行されるガイドブックには掲載されず、日本から同地を訪れる人にとって「知る人ぞ知る」存在となっていると言える。

シンガポールにおける第二次世界大戦の痕跡や展示については高嶋伸欣ほかによる『旅行ガイドにないアジアを歩く シンガポール』（梨の木舎、2016年）に詳しい。そのような展示の中で最も新しいものが「日本占領期を生き延びる：戦争とその遺産」（Surviving the Japanese Occupation: War and Its Legacy）である。

- 第一回 川崎賢子：「太平洋戦争とドナルド・キーン」展を見て
- 第二回 土屋礼子：昭南中央放送局に関する一資料について
- 第三回 小林聡明：巨済島捕虜収容所シンポジウムに参加して
- 第四回 山本武利：シベリア墓地再訪
- 第五回 鈴木貴宇：ベルリンにて、戦後70年を考える
- 第六回 吉田則昭：『緒方竹虎とCIA』とその後。テーマの広がり、研究動向から
- 第七回 加藤哲郎：ゾルゲ事件被告ウケリッチ家のオーストラリア
- 第八回 白山眞理：「原子力平和利用博覧会」と『スーホの白い馬』
- 第九回 白土康代：別府市立図書館にあった検閲済みスタンプの押された紙芝居
- 第十回 井上祐子：文化社と『東京復興写真集1945～46』
- 第十一回 清水あつし：「初期帝大新聞の研究」1 1920年代の編集部について
- 第十二回 清水あつし：2 『帝大新聞』OBの情報局次長・久富達夫について
- 第十三回 巽由佳子：プランゲ文庫におけるデジタルアクセスの進展と
サービスシステムの向上：2014-2016
- 第十四回 吉本秀子：プロパガンダが生み出す「被害者→敵→生け贄のサイクル」
- 第十五回 赤見友子：大衆政治における、メディア、大衆、専門家
~~~~~

- (1) 【購読会員】の年会費は¥3,000です。領収書も発行致します。
- (2) 雑誌「Intelligence」が無料で郵送されます。
- (3) 【購読会員専用ホームページ】を自由に利用可能。内容は以下の通りです。
  - ◆ インテリジェンス：雑誌インテリジェンスのレジュメ（最新刊No. 15）
  - ◆ 研究会：第56回（2010.9）以降の研究会レジュメや風景写真
  - ◆ ニュースレター：毎月15日発行のニュースレターで各月のご案内等
  - ◆ ウェブ版・研究発表・その他資料など
  - ◆ 上記のほか、研究会のコアメンバーによるブログの発信を開始しました。
- (4) 有益と思われる資料を発見した場合には、その複製版を贈呈することがございます。前回は、三輪武久著／山本武利解説「占領期米語・GHQ略語表」を贈呈致しました（現在は残念ながら残部がございません）。
- (5) 【購読会員】の方は、査読付き学術誌「Intelligence」に論文を投稿することができます。
- (6) 姉妹組織であります「NPO法人インテリジェンス研究所」主催の研究会での資料代（一回につき¥500）を本誌【購読会員】は年間免除致します。

- 詳細は <http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/1290-mem.html>
- 今までの開催研究会一覧  
<http://www.bunsei.co.jp/2009-10-22-09-03-31/1290-mem.html#kaiitiran>  
購読会員特典：専用ページにて各研究会報告の発表風景閲覧、レジュメのダウンロードが可能です。

## ◆ イベント情報

### ■ 新三木会：[第83回講演会] 「宇宙はいかに始まったか？」

日時：2017年6月15日（木）13:00-

場所：如水会館 松風（3F）

演題：『宇宙はいかに始まったか？』

講師：佐藤勝彦氏 宇宙物理学者 東京大学名誉教授

申込先：shinsanmokukai@gmail.com 会費2000円 夫人1000円 学生無料

フルネーム・卒年・所属（例：一般・紹介者名）ご明記ください

茶話会：15:20-14:20 会費千円（自由参加）

講師は、素粒子物理学を天体物理・宇宙論に応用した世界的な先駆者。ビッグバン宇宙論をインフレーション宇宙論へと発展させる論文を1981年に発表、事後の事実証明もあり、ノーベル賞もありうるかと言われている。

しばし、皆さんを廣大・無限・悠遠の宇宙に招待します。

---

◆ 文生書院 【近刊情報】

■ 新刊

Intelligence インテリジェンス 17号 [17.05]  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/1461-int16.html>

朝日コレクション 明治・大正口絵作品集 DVD [17.03]  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/kuchie.html>

増補改訂 木版口絵総覧 [16.12]  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/1491-kuchuesoran.html>

治安維持法検挙者の記録 [16.06]  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/tianiji.html>

東京モノクローム 戸田達雄・マヴォの頃 [16.05]  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/1460-mavo.html>

■ 復刻版

増補「私の過去帖」 [16.11]  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-06-12/1485-kakocho.html>

キネマ旬報 復刻版 第28回配本 [16.06] 【昭和戦前期完結】  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/twitter/1462-kinemacomplete.html>

■ 販売委託品

戦後教育史研究 30号 [17.03]  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/hanbaidairi/books/274-senkyousi.html>

科学技術史 13号 [17.02]  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/hanbaidairi/books/1035-kagaku.html>

日本学研究叢書 1-21号 [16.10]  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/hanbaidairi/books/1472-nihongaku.html>

■ 近日刊行予定 [ご予約受付中]

セントルイス万博 生系商標図版 (仮題)

---

◆ 【各種情報：本メールマガジンで発信したい方募集】

～『文生だより(文生書院メールマガジン)』から各種情報を発信しませんか～

各種イベント・シンポジウム・会合・研究会・演劇映画の公開情報・  
コンサート・店舗・グルメ情報・書籍・作品・製品・ホームページ等々

ジャンルは問いません。まずは <mailto:info@bunsei.co.jp> までご相談ください。  
基本的に無償で掲載いたします(内容によりましては、掲載をお断りする場合がございます。あらかじめご了承ください)。

---

◆ 【古書の買い取りを致しています】

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えてください。検討後、段取り等々ご案内いたします。弊社では常時ご相談をお待ちしております。もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。

『公共図書館様・大学図書館様』

重複で所蔵されているご蔵書について、ご整理をお考えになられているようでしたらご相談ご一報ください。

- 
- ・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
  - ・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
  - ・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。

---

文生書院のホームページ  
<http://www.bunsei.co.jp/>  
本郷村だより:文生書院のブログ  
<http://blog.bunsei.co.jp/>

- ◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。
- ◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。
- 

◇ 目次

1. 古書ご案内
  - 警視庁統計書
  - 中外物価新報復刻版
  - フローレンス・ナイチンゲール —レコード・葉書・ディスク—
2. イベント情報
  - ◇ オーストラリア国立図書館 (National Library of Australia) :  
"Melodrama in Meiji Japan"
  - ◇ 横浜開港資料館：平成29年度第1回企画展示  
「横浜・地図にない場所～消えたものから見えてくる、ハマの近代～」
  - ◇ 20世紀メディア研究所：第112回研究会のご案内
3. 文生書院【近刊情報】 新刊／復刻／販売委託品・刊行予定
4. 【各種情報：本メールマガジンで発信したい方募集】
5. 【古書の買い取りを致しています】

～ Facebookで最新情報を発信しています。是非ご覧ください ～  
<https://www.facebook.com/bunseishoin>

---

◆ 新着古書

---

■ 警視庁統計書 (クレス出版 復刻版)

警視庁が創設されたのは明治7(1874)年1月15日の事で、営業、衛生、風俗などに関わる広範は権限を掌握し、戦前東京府下の秩序の創出、維持にあたっていました。本復刻版『警視庁統計書』は時期によって相違があるものの、基本的には営業、衛生、風俗の内容のほか組織・官吏・任免などの人事、集会・鉄砲・新聞雑誌などの保安、工場・職工の労働時間、交通、犯罪から構成しています。収録期間は明治26(1893)年度から昭和20(1994)年度までの53年分に、『警視庁統計書』の前身『警視庁事務成績』明治24(1891)年度、明治25(1892)年度の二年分が加わっています。全50巻(第1～55回 明治24年～昭和20年) 平9～平11 クレス出版

<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1506-keishicyou.html>  
ホームページに書影を掲載。

■ 中外物価新報 (柏書房 復刻版)

本復刻版『中外商業新報』は、日本経済新聞の前身で、1876(明治9)年に創刊され1889(明治22年)に『中外商業新報』に改題しました。『中外物価新報』は全国統一市場が形成されつつある明治初期に近代的経済活動を促し、北海道から九州まで各地の物価、取引状況などのほか、金銀相場、為替相場、米、生糸などの海外の情報を克明に記録しています。

マイクロフィルム版には欠号とされていたものの他、付録類なども大量に補いほぼ完璧な形で明治初期の経済新聞が復刻されています。

全34巻(1～2014号 明治9～明治22) 平11～平13 柏書房

<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1504-cyuugaibukkashinpou.html>  
ホームページに書影を掲載。

■ フローレンス・ナイチンゲール —レコード・葉書・ディスク—

Florence Nightingale Collection (Record・Post Card・2 Discs)

1:Record. "Florence Nightingale. An Episode of the Crimea."

British Empire Cancer Campaign. Edison Bell Record.

19th Century Celebrity Series. No.1. 25cm.  
With detailed explanation "Florence Nightingale.  
The Cylinder Recording."  
2: Post Card. Portrait of Florence Nightingale. Black and White. 9x14cm.  
3: 2 Discs. VOICES OF HISTORY.  
Historic recordings from the British Library Sound Archives.

Florence Nightingale. The Cylinder Recording  
ナイチンゲール: ろう管に録音された音声を収録したSPレコードの解説  
[以下は大英図書館音声資料部公報Playback 33号に掲載された記事の抜粋です]

現代において、チャリティー・レコードというのはあまり世間の注目を集める慈善行為とはいえなくなりましたが、1877年にトーマス A. エジソンがろう管式蓄音機を発明してからさほど経たぬ1890年の7月、このろう管蓄音機を使ってチャリティーを行おうとした時は大いに耳目を引いたに違いありません。

後世に名を残すクリミア戦争での有名な戦闘、軽騎兵旅団の突撃 Charge of the Light Brigade で活躍した退役兵達が困窮を極めているという報道がなされ、チャリティー基金が設立されました。このチャリティーを支援するためにイギリスでのエジソン商会代理人 Colonel Gouraud は3本のろう管レコードを作成しました。

バラクラヴァの戦いでの進軍ラッパ手は当時のままにラッパを吹き続けます。アルフレッド・テニスン Alfred Tennyson はその戦闘をうたった著名な自作の詩を朗読します。そしてフローレンス・ナイチンゲール Florence Nightingale はロンドンの自宅で退役兵達へメッセージを送ります。

なお、ナイチンゲールはこの時、Elizabeth Butler 女史によるバラクラヴァの戦いからの帰還を描いた画を、チャリティーのために寄付しています。こちらは現在イギリスの博物館に展示されています。

エジソン商会はその後社名変更や合併などを経て、更に別の人の手に渡りました。1935年に新会社代表 Howard Flynn は、在庫品の中から発見されたナイチンゲールの音声が収録されたろう管をダビングして78回転SPレコードを製作し「19th Century Celebrity Series」というシリーズの1番目として販売しようと試みました。残念ながらこのレコードはあまり売れ行きが芳しくなく、シリーズとして他のレコードが販売されたかどうか不明です。1938年にはその新会社はついに破産してしまいました。よって今回ご紹介するこの商品は散逸を免れた数少ないレコードのうちの1枚です。

ナイチンゲールのろう管は新会社破産前にウェルカム・トラスト Wellcome Trust (医学研究支援を行う公益団体) 図書館の前身である博物館に寄付されました。2004年に大英図書館に持ち運ばれ、ろう管に記録された2つのスピーチは録音から1世紀を経て、再び公開されることとなりました。2004年にCD化されたこの音声は、現在youtube等でも確認することができます。

"When I am no longer even a memory, just a name, I hope my voice may perpetuate the great work of my life. God bless my dear old comrades of Balaclava, and bring them safe to shore. Florence Nightingale."  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/ecollection/483-nightingale.html>  
ホームページに現物写真を掲載。

---

## ◆ イベント情報

### ■ オーストラリア国立図書館 (National Library of Australia) : "Melodrama in Meiji Japan"

日時: May 24, 2017 - August 27, 2017 (10.00am-5.00pm)

場所: オーストラリア国立図書館 Exhibition Gallery, Ground floor

展示概要:

明治期日本(1868~1912)の躍動的な世界に、素晴らしい日本の木版画を通して踏み込みましょう。

日本の小説を説明するために使われたこのような"口絵"(文字通り冒頭の絵)の、美しいイメージは、時代の不確実性を反映して、ドラマ、悲劇、陰謀などで満たされています。

Gary Hickey 博士によって企画されたこの展覧会では、NSW 名誉教授 Richard Clough

(1921～2014)が収集し、図書館に寄贈したかなりの数のコレクションを展示します。このコレクションは、購入された他の作品とともに、このジャンルにおける最も重要なコレクションの一つを形成し、オーストラリアで最大のコレクションとなっています。この展覧会では二十人以上のアーティストと様々なテーマが取り上げられ、主要な展覧会では初めて、この分野の魅力的な歴史を描いています。

詳細はホームページをご覧ください <https://www.nla.gov.au/meiji>

Guided Tours of Meiji

<https://www.nla.gov.au/event/melodrama-in-meiji-japan-0>

Glossary of images in Meiji

[https://www.nla.gov.au/sites/default/files/meiji\\_glossary.pdf](https://www.nla.gov.au/sites/default/files/meiji_glossary.pdf)

## ■ 横浜開港資料館：平成29年度第1回企画展示

3施設連携展示 [YOKOHAMA 地図三昧 (ざんまい)]

今年の春夏は地図三昧！ 横浜開港資料館・横浜都市発展記念館・横浜市史資料室の3施設が横浜の歴史地図にユニークな角度から迫る連携企画展示を開催します。

テーマ：「横浜・地図にない場所～消えたものから見えてくる、ハマの近代～」

会期：2017年4月26日(水)～2017年7月17日(月・祝)

さざ波のうち寄せる砂浜、市街を縦横に走る川、塩炊きの煙がたなびく塩田、沖合に現れる海水浴場。かつての横浜には、今では想像もつかないような場所がありました。

幕末から現代までの160年近くの間、横浜市中心部は小さな村から大都市へと、大きな変貌を遂げました。その過程では、都市部の拡大だけでなく、災害の発生もあり、丘陵や海岸線の形、街の区画などが移りかわり、多くのものが姿を消しました。しかし、失われたものの痕跡は、古い地図の中に残されています。

本展示では、幕末から昭和戦前期までの地図を中心に、消えた場所や地名の、消えた理由をたどりながら、近代横浜の歩みをふりかえります。

◎ 関連イベントご案内 <http://www.kaikou.city.yokohama.jp/news/index.html>

◎ 横浜開港資料館ホームページ <http://www.kaikou.city.yokohama.jp/>

## ■ 20世紀メディア研究所：第112回研究会のご案内

日時：5月27日(土曜日)午後2時30分～5時30分

場所：早稲田大学 早稲田キャンパス 3号館809号室

発表者：テーマ

・佐藤洋一(早稲田大学社会科学総合学術院)

「わたしの写真がみんなの写真になるとき～占領期の個人写真を通して」

・Sharalyn Orbaugh

(ブリティッシュ・コロンビア大学文学部アジア研究学科教授)

「国策紙芝居の女性」[通訳：前島志保(東京大学)]

研究会には、どなたでもご参加頂けます。参加費は無料です。事前の申し込みも必要ありません。皆さまのご来会をお待ち申しあげております。

～研究所より～

雑誌『Intelligence』17号が刊行の運びとなりました。第一特集は、「福島コレクションと占領期雑誌」で、巻頭はルイーズ・ヤングさんの論文です。第二特集は、「新資料による陸軍中野学校研究」です。なお、ご注文・お問い合わせは、文生書院までお願い申し上げます。

◎ 20世紀メディア研究所 ホームページ <http://www.waseda.jp/prj-m20th/>

---

## ◆ 文生書院 【近刊情報】

### ■ 近日刊行予定 [ご予約受付中]

セントルイス万博 生糸商標図版(仮題)

### ■ 新刊

Intelligence インテリジェンス 17号 [17.05]

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/1461-int16.html>

朝日コレクション 明治・大正口絵作品集 DVD [17.03]

http://www.bunsei.co.jp/ja/kuchie.html  
増補改訂 木版口絵総覧 [16.12]  
http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/1491-kuchuesoran.html  
治安維持法検挙者の記録 [16.06]  
http://www.bunsei.co.jp/ja/tianiji.html  
東京モノクローム 戸田達雄・マヴォの頃 [16.05]  
http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/1460-mavo.html  
■ 復刻版  
増補「私の過去帖」 [16.11]  
http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-06-12/1485-kakocho.html  
キネマ旬報 復刻版 第28回配本 [16.06] 【昭和戦前期完結】  
http://www.bunsei.co.jp/ja/twitter/1462-kinemacomplete.html  
■ 販売委託品  
戦後教育史研究 30号 [17.03]  
http://www.bunsei.co.jp/ja/hanbaidairi/books/274-senkyousi.html  
科学技術史 13号 [17.02]  
http://www.bunsei.co.jp/ja/hanbaidairi/books/1035-kagaku.html  
日本学研究叢書 1-21号 [16.10]  
http://www.bunsei.co.jp/ja/hanbaidairi/books/1472-nihongaku.html

---

◆【各種情報：本メールマガジンで発信したい方募集】

～『文生だより(文生書院メールマガジン)』から各種情報を発信しませんか～

各種イベント・シンポジウム・会合・研究会・演劇映画の公開情報・  
コンサート・店舗・グルメ情報・書籍・作品・製品・ホームページ等々

ジャンルは問いません。まずは <mailto:info@bunsei.co.jp> までご相談ください。  
基本的に無償で掲載いたします(内容によりましては、掲載をお断りする場合がございます。あらかじめご了承ください)。

---

◆【古書の買い取りを致しています】

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えてください。検討後、段取り等々ご案内いたします。弊社では常時ご相談をお待ちしております。もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。

『公共図書館様・大学図書館様』

重複で所蔵されているご蔵書について、ご整理をお考えになられているようでしたらご相談ご一報ください。

- 
- ・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
  - ・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
  - ・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。

---

文生書院のホームページ  
<http://www.bunsei.co.jp/>  
本郷村だより:文生書院のブログ  
<http://blog.bunsei.co.jp/>  
文生書院 Facebook  
<https://www.facebook.com/bunseishoin>  
文生書院 Twitter  
<https://twitter.com/bunseikokubo/lists/bunsei>

---



- 
- ◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。  
また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。  
◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。
- 

◇ 目次

1. 刊行案内 雑誌 インテリジェンス『Intelligence』第17号 【2017年4月刊】
2. 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い
3. 委託販売  
『戦後教育史研究』第30号 【2017年3月刊】
4. 在庫品 インターネット掲載 最新情報 (5月1日 新規掲載)
5. 古書ご案内  
レオナルド・ダ・ヴィンチ：アトラス手稿(復刻版)
6. 【連載】木版口絵の魅力(4) 【最終回】山田奈々子
7. イベント情報  
◇ 文藝倶楽部口絵集 美人歳時記—物語の中の女性と四季(特種東海製紙Pam)  
◇ 新三木会：[第82回講演会]「新興国ブラジル、その変遷と日伯交流」  
◇ しょうけい館：定期上映会「戦傷病者の証言」～関東・沖縄編～
8. 【古書の買い取りを致しています】

～ Facebookで最新情報を発信しています。是非ご覧ください～  
<https://www.facebook.com/bunseishoin>

---

◆ 刊行案内

---

雑誌 インテリジェンス『Intelligence』第17号 【2017年4月刊】  
20世紀メディア研究所編集・刊行 発売：文生書院  
B5版 207頁 定価 ¥3,000 (税別) ISBN978-4-89253-610-6 ISSN1347-2275

本邦唯一のインテリジェンス・諜報・プロパガンダ・検閲に関する専門誌です。2000年に創刊し、現在年刊で発行致しております。対象領域は広く、近現代に於ける情報を中心とした政治史、社会史、広報史、通信史、メディア史、思想史、検閲史放送史、映画史、文芸史等々にわたります。

第17号の第一特集は、「福島コレクションと占領期雑誌」で、巻頭はルイーズ・ヤングさんの論文です。第二特集は「新資料による陸軍中野学校研究」です。ぜひ一読下さい。

詳細情報・ご注文(文生直接・Amazon・日本の古本屋)はこちら  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/1461-int16.html>

【第17号 目次】

- ◆ 特集：福島鑄郎コレクションと占領期雑誌  
21世紀における占領期研究再考 ルイーズ・ヤング 訳：鈴木貴宇  
福島鑄郎コレクション—その背景と概要 宗像和重  
占領期カストリ雑誌研究の現在 石川 巧  
動態としての占領期雑誌研究に向けて  
—福島鑄郎コレクション予備調査を通して見えてきたもの 前島志保  
占領期を中心とした少年少女雑誌における「絵物語」 三谷 薫
- ◆ 特集：新資料による陸軍中野学校研究  
最後の証言—陸軍中野学校〈第一期生〉牧澤義夫氏 坂本昇二郎  
ヤマ機関の通史 木村 洋  
【資料紹介】陸軍中野学校重要公文書 山本武利
- ◆ 論文  
占領軍の翻訳通訳局(ATIS)によるインテリジェンス活動 土屋礼子  
映画「支那の夜」に対する検閲の多元性  
—米国公文書館所蔵IWG文書を参照して 川崎賢子  
冷戦期アジアの米軍心理戦  
—東アジアから東南アジアへの展開と拠点としての沖縄 小林聡明  
ラジオ・ピレナイカ(独立スペイン放送)  
—コミンテルンが開始した秘密ラジオ放送 島田 顕  
満洲国通信社の広告業進出を阻んだ大阪・日華社のプレゼンス

◆ 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い

【Intelligence購読会員専用ブログページ】

20世紀メディア研究所に関係する研究者が中心となって、研究に関するちょっとした情報をお届けしています。閲覧は「Intelligence」購読会員には特典のひとつです。是非ご検討ください。

- 第一回 川崎賢子：「太平洋戦争とドナルド・キーン」展を見て
- 第二回 土屋礼子：昭南中央放送局に関する一資料について
- 第三回 小林聡明：巨済島捕虜収容所シンポジウムに参加して
- 第四回 山本武利：シベリア墓地再訪
- 第五回 鈴木貴宇：ベルリンにて、戦後70年を考える
- 第六回 吉田則昭：『緒方竹虎とCIA』とその後。テーマの広がり、研究動向から
- 第七回 加藤哲郎：ゾルゲ事件被告ウケリッチ家のオーストラリア
- 第八回 白山眞理：「原子力平和利用博覧会」と『スーホの白い馬』
- 第九回 白土康代：別府市立図書館にあった検閲済みスタンプの押された紙芝居
- 第十回 井上祐子：文化社と『東京復興写真集1945～46』
- 第十一回 清水あつし：「初期帝大新聞の研究」1 1920年代の編集部について
- 第十二回 清水あつし：2 『帝大新聞』OBの情報局次長・久富達夫について
- 第十三回 巽由佳子：プランゲ文庫におけるデジタルアクセスの進展と  
サービスシステムの向上：2014-2016
- 第十四回 吉本秀子：プロパガンダが生み出す「被害者→敵→生け贄のサイクル」
- 第十五回 赤見友子：大衆政治における、メディア、大衆、専門家  
~~~~ ~~~~~ ~~~~~ ~~~~~

【Intelligence購読会員 年会費¥3,000の特典】

購読会員には以下のような特典を用意しております。
通常購入よりも大変お得な設定です。

- (1) Intelligence最新号(第17号：¥3,240[税込])を国内送料無料（海外の場合は実費(ただし100円引き))にてお送りします。
- (2) 購読会員専用ホームページを利用可能。内容は以下の通りです。
 - ◆ インテリジェンス：雑誌インテリジェンスのレジュメ
 - ◆ 研究会：第56回(2010.9)以降の研究会レジュメや風景写真
 - ◆ ウェブ版・研究発表・その他資料など
 - ◆ ニュースレター：毎月15日発行のニュースレターで各月のご案内等
- (3) 会員向けニュースレター。月一度、20世紀メディア研究所所属の研究員執筆の研究会報告、新刊本紹介、コラムを掲載したニュースレターをお送りします。
- (4) 会員専用ブログページ。20世紀メディア研究所所属によって研究員が月一更新にて、展示会、文書館、書籍、研究会等の情報がアップされます。

- 詳細は <http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/1290-mem.html>
- 今までの開催研究会一覧
<http://www.bunsei.co.jp/2009-10-22-09-03-31/1290-mem.html#kaiitiran>
購読会員特典：専用ページにて各研究会報告の発表風景閲覧、レジュメのダウンロードが可能です。

◆ 委託販売

■ 『戦後教育史研究』第30号 明星大学戦後教育史研究センター【2017年3月刊行】
B5版 ¥3,000(税別) ISSN 0916-4502

<論文>

「台湾歴史」教科書誕生の背景と論争(その1)

—『認識台湾』（歴史篇）登場の背景 薛格芳・・・1
占領期教育改革の歪み—沖垣寛の自由主義教育理念の埋没 山本礼子・・・17

<資料解説>

長田新の平和教育論(18) 長田 五郎・・・27

<ハリー・レイ オーラル・ヒストリー・シリーズ>

モンタ・オズボーン (Monta Osborn) (一回目) 翻訳：中條 夕里・・・53

ヘレン・ホスプ・シーマンズ (Helen Hosp Seaman) 翻訳：中條 夕里・・・81

アーサー・ドーンハイム (Arthur Dornheim)、
スコット・ジョージ (Scott George) (その二) 翻訳：勝岡 寛次・・・93

井坂 行男・・・123

石川 二郎・・・151

石森 延男・・・173

<書評>

大畠菜穂子著『戦後日本の教育委員会

—指揮監督権はどこにあったのか』高橋 寛人・・・189

【内容詳細・ご注文はこちら】

<http://www.bunsei.co.jp/ja/hanbaidairi/books/274-2009-10-13-07-33-38.html>

【明星大学戦後教育史研究センター センターホームページ】

<http://www.meisei-u.ac.jp/facilities/sengo.html>

◆ 在庫品 インターネット掲載 最新情報 (5月1日 新規掲載)

■ 日本の古本屋 659点(単行本) 1558点(叢書) 111点(雑誌) / アマゾン 397点

法律・外交・国防・民法・教育学・教育史・戦前アジア・満州・中国大陸・
歴史・宗教・哲学・紙芝居・カルタ・写真帖

[日本の古本屋 全99,975点を掲載中]

[アマゾン 全16,339点を掲載中]

文生書院 出品古書の検索 [はこちら](#)

<http://www.bunsei.co.jp/ja/gsearch.html>

◆ 新着古書

■ レオナルド・ダ・ヴィンチ：アトラス手稿（復刻版）

アンブロジーア〔ミラノ〕図書館所蔵本 Giunti・Johnson Reprint社 共同出版
本編 全12巻 998部限定 大型フォリオ版〔44x60cm〕フルカーフ装丁

Il codice atlantico della Biblioteca Ambrosiana Leonardo da Vinci:

12 vols, Giunti・Johnson Reprint. 1973-75. 998 sets limited ed.

Folio, bound in full calf

「アトラス手稿」は現存するレオナルド手稿中最大のものであり、内容においても最も豊富多様なものです。レオナルドは作品の極端に少ない画家で、現在残っているものは素描を除けば10点余りしか無く、しかもその幾つかは未完成です。しかし5千数百枚あまりに及ぶ膨大な手稿を残しました。様々な経緯を経て、アンブロジーア図書館に収蔵されましたが、現在同図書館の最大の至宝となっています。

デッサンと注釈から成る手稿集で、内容は数学、幾何学、天文学、植物学、土木学、軍事技術、その他多岐にわたる手稿401枚、小紙片を加えると1,119枚紙葉画保存されています。『アトラス手稿』とは、各紙葉の台紙がアトラス版であることから名付けられました。描かれた推定年代は1478-1518年。この度の出版では、表裏に書かれた手稿が一枚の紙にはめ込んだように印刷されています。

内容は、自然科学・機械工学関係の図や設計図および素描が描かれています。例えば飛行機、自動車、可動橋、戦艦、変わったものでは自動焼肉機、自動水汲み上げ装置などあります。レオナルドの特徴である右から左へ書かれた所謂「鏡文字」による解説もついています。現在、世界の古書市場でもほとんど見られない貴重本となっています。

<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/ecollection/455-atlas.html>

ホームページに書影・一部挿絵を掲載。

◆【連載】木版口絵の魅力 (4) 再掲【最終回】山田奈々子

この度の「朝日コレクション 明治・大正口絵作品集」刊行を記念しまして、2013年当メールマガジンに掲載しました木版口絵研究者、山田奈々子氏の『木版口絵の魅力』（2009年中国新聞連載）を四回にわたり再掲させていただきます。

~~~~~

7.

口絵に接する機会はさまざまである。版画商を訪ねると、浮世絵版画や現代版画の片隅に、一枚物口絵が並べてある。あるいは古書店で、明治・大正発行の本に挿入されたまま、古本として売られている物もある。

文芸誌『文芸倶楽部』は、発刊した毎年十六冊の雑誌に木版口絵を付けた。明治二十八年から二十年間、口絵の総数二百九十五枚を発行している。常時二万部の販売数を満たすため、版も幾組か彫り、摺師も手分けして電光石化の勢いで摺ったという。

それに比べ、そのころの単行本は初版二百部か四百部といった数だったので、口絵も念入りに作られ、品質の良いものが多い。だが、残っている口絵の数は少ない。泉鏡花の作品に鏑木清方が描いた口絵などは希少価値もあって法外な値段がついている。

コレクターとなってまず最初は、何枚かの口絵の図柄を見ているうちにお気に入りの画家が定まっていく。その画家の作品を集め始めることになるだろう。

今の市場価格は武内桂舟、水野年方、富岡永洗、梶田半古といった口絵の全盛期に活躍した画家の作品で大体一枚一万円前後だ。

口絵の数は少ないが万人向けする図柄を描いた尾形月耕で二万円、最高値は何といても鏑木清方で三万円以上というのが、目安であろう。

コレクターも本格化してくると、版画商以外に古本市、インターネットを通してのトレードによって、収集しているようである。

8.

浮世絵の高い芸術性を最初に認めたのは、日本ではなく十九世紀末のヨーロッパだったように、口絵も海外での評価が先んじている。

口絵収集で知られるコレクションには、ニューヨークのメトロポリタン美術館にカーティス・コレクション、ワシントンのスミソニアン研究所のサックレー美術館にロバート・ムラー・コレクションがある。

また、ハワイのホノルルアカデミーは「南太平洋」の作家ジェームス・ミッチナー浮世絵コレクションとともに、フィル・ローチ氏が二〇〇二年に寄贈した口絵コレクションを収蔵。常時入れ替え、展示されている。

最近ハワイで美術館の並びにある白人家族の経営する版画店を訪れる機会があった。扱っている口絵の量は神田の版画店と同じぐらいで、仕入れ先は驚いたことにヨーロッパだそう。店主の話によれば「口絵は評価され、売れていますよ」とのことだった。

海外の版画業者のカタログには、浮世絵と並んで早くから口絵が項目を設けて載せられていた。折り目は本物の口絵としての見分けのために使われても商品としてのマイナス要素とはなっていない。

値段の決め手は画家の技量、高感度、保存状態。鏑木清方だけが断トツに高いということはない。外国人は絵がきれいで自分の感覚にあえば、素直に認めて購入するのだ。

口絵展も開かれたことのない日本。欧米では口絵の価値がすでに認められているのに。

~~~~~

木版口絵に関する研究で知られ、弊社より『増補改訂 木版口絵総覧』を出版した山田奈々子氏の【連載】『木版口絵の魅力』（2009年中国新聞連載）でした。さらなる氏の研究については、是非以下の書籍でお確かめください。

【増補改訂 木版口絵総覧】

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/1491-kuchuesoran.html>

【梶田半古口絵集】『薄氷遺稿』についても

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/1238-kajita.html>

【武内桂舟口絵集】木版口絵揺籃期から終焉期まで、第一人者であった桂舟を辿る

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/1063-keishu.html>

【口絵名作物語集】明治・大正期に咲き誇った口絵の名作

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/127-meisaku.html>

【美人画口絵歳時記】

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/125-bijinga.html>

データベースDVD
「朝日コレクション 明治・大正口絵作品集」
A large collection of Kuchi-e in Meiji and Taisho era
本体 5,000円 +税 ISBN978-4-89253-608-3
<http://www.bunsei.co.jp/ja/kuchie.html>

◆ 明治・大正の書籍、雑誌の巻頭を飾った木版口絵 ◆
◆ 江戸から受けつがれた最高の木版画技術と新時代の感性が織りなす美の世界 ◆

◆ イベント情報

■ 文藝倶楽部口絵集 美人歳時記—物語の中の女性と四季

展示概要：

明治中頃から大正・昭和にかけて発行された文芸雑誌「文藝倶楽部」は泉鏡花や幸田露伴などの人気作家を数々生み出すとともに、さまざまな画家たちが美しい口絵を寄せて、人々に愛読されました。

物語のシーンを切り取って添えられた口絵は、画家たちの個性はそのままに木版の味わいを加えて彼らの力量があまるところなく発揮され魅力に満ちています。

作品を鑑賞するとともに当時の出版の様相を垣間見することもできます。

その他、彫りと摺りの極めて優れた単行本の口絵を加え、朝日智雄氏のコレクションより約100点の美人画と館蔵の同時期初版本約30点を展示しております。

文学や四季の風俗とともに描かれた美人たちの姿をどうぞお楽しみください。

会期 : 2017年5月15日(月) - 7月25日(火) 10:00 - 17:00

5月は土・日・祝休日休館

6月、7月は日・祝休日休館(土曜日は開館します)

会場 : 特種東海製紙Pam B 館

〒411-0945 静岡県駿東郡長泉町本宿437

入館料 : 無料 【※見学には予約が必要です】

メール / 電話055-988-2401へご予約ください

ギャラリートーク :

6月24日(土)、7月22日(土) いずれも14時から朝日智雄氏によるギャラリートークが行われます。参加費 : 無料。

ワークショップ : 「折り紙でバラを折ろう」

一枚の紙から切らずに立体的なバラを折ります。6月3日(土) 13時30分~15時30分

講師 : 富士市パピエロゼのみなさん 参加費 : 無料 先着20名(小学4年生以上)

※お申し込みは、5月15日(月)よりお電話にて承ります(055-988-2401)。

チラシ等はこちらから <http://blog.bunsei.co.jp/2017/05/09/bijinga/>

詳細は特種東海製紙ページへ <https://www.tt-paper.co.jp/pam/event/543/>

■ 新三木会 : [第82回講演会] 「新興国ブラジル、その変遷と日伯交流」

日時 : 2017年5月18日(木) 13:00-

場所 : 如水会館 オリオンルーム (2F)

演題 : 『新興国ブラジル、その変遷と日伯交流』

講師 : 堀坂浩太郎氏 上智大学名誉教授(元日本経済新聞社サンパウロ支局特派員)

栗田政彦氏 日伯経済文化協会副理事長

申込先 : shinsanmokukai@gmail.com 会費2000円 夫人1000円 学生無料

フルネーム・卒年・所属(例:一般・紹介者名) ご明記ください

茶話会:15:15-14:30 会費千円(自由参加)

ブラジル経済は、リオ五輪に成功したが目下停滞中です。しかしそのダイナミズムの発揚は今後も大いに期待され、堀坂氏は、その変遷と展望を語ります。また、栗田氏が、戦前の平生三郎氏のブラジル移民振興の偉業を顧みながら、今後の日伯関係の活性化を期してビジネスと文化交流について語ります。

◎ 新三木会 ホームページ <http://jfn.josuikai.net/circle/shinsanmokukai/>

■ しょうけい館 「戦傷病者の証言」～関東・沖縄編～

会期 : 2017年5月9日(火) ~ 6月4日(日)

会場 : しょうけい館1階 証言映像シアター

休館日：毎週月曜日（祝日の場合は開館し翌日）
開館時間：10：00～17：30（入館は17：00まで）
入場料：無料

今回の上映会では、平成27年度に関東（東京・埼玉・千葉・茨城）、および沖縄県で収録した方々の証言を初公開します。
両足を失った夫の足の代わりに自分が率先して行動し夫を支えた妻、戦傷病者と二人三脚で歩んだ夫婦の姿を描いた作品をはじめ、傷痕軍人であることを隠して結婚した方、戦場で負傷し捕虜となって帰国した時に兄の死を聞かされて兄嫁と結婚した方など、夫の立場妻の立場からみた喜怒哀楽を共に経験した関東の方々の証言。戦場と化した沖縄を舞台に、戦火の中をくぐり抜け、銃弾で負傷した方々が体験した過酷な沖縄戦、そして今日に至るまでの沖縄の置かれた現状。それぞれの思いが込められた沖縄の方々の証言もあります。ぜひご覧ください。

上映スケジュール

http://www.shokeikan.go.jp/kikaku/kikaku_teiki_kanto-okinawa.html
© しょうけい館 ホームページ <http://www.shokeikan.go.jp/>

◆【古書の買い取りを致しています】

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えてください。検討後、段取り等々ご案内いたします。弊社では常時ご相談をお待ちしております。もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。

『公共図書館様・大学図書館様』

重複で所蔵されているご蔵書について、ご整理をお考えになられているようでしたらご相談ご一報ください。

-
- ・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
 - ・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
 - ・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。

文生書院のホームページ
<http://www.bunsei.co.jp/>
本郷村だより：文生書院のブログ
<http://blog.bunsei.co.jp/>

文生書院 Facebook
<https://www.facebook.com/bunseishoin>
文生書院 Twitter
<https://twitter.com/bunseikokubo/lists/bunsei>

文生だより（文生書院メールマガジン）

毎月10日/25日発行

第百三十三号
2017年4月25日

-
- ◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。
 - ◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。

◇ 目次

1. 母の日ギフト『母の日に木版口絵を額装して贈りませんか』
2. 【連載】木版口絵の魅力（3）山田奈々子
3. 古書ご案内
 中外物価新報（復刻版）
 会计学稀観手稿本二種
4. イベント情報
 ◇ 富士学会 2017年春季学術大会 in 富士宮市

- ◇ 20世紀メディア研究所：第111回研究会のご案内
5. 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い
赤見友子：大衆政治における、メディア、大衆、専門家：戸坂潤の
示唆するもの ～購読会員専用ブログページが更新されました～

～ Facebookで最新情報を発信しています。是非ご覧ください ～
<https://www.facebook.com/bunseishoin>

◆ 母の日ギフト『母の日に木版口絵を額装して贈りませんか』

- 明治・大正期の書物・雑誌の巻頭を飾った木版口絵は、
江戸期に劣らぬ彫り・摺りの技術に加え、
浮世絵よりも、モダンで繊細かつ個性的な作風なものが多く、
文学・文芸・美術を愛好されるお母様におよろこびいただける、
知的な贈りものとなりましょう。

『母の日に木版口絵を額装して贈りませんか』ホームページ
<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1507-mday.html>
こちらの121点の木版口絵からお選びください

梶田半古 / 近藤紫雲 / 三島蕉窓 / 山中古洞 / 寺崎広業 / 小堀鞆音
小林永興 / 水野年方 / 川合玉堂 / 中野春郊 / 鍋木清方 / 嶋崎柳塙
筒井年峰 / 尾形月耕 / 尾竹国観 / 尾竹竹坡 / 齋崎英朋 / 富田永洗
武内桂舟 / 片山春帆 / 鈴木華邨 / 鈴木錦泉 / 長谷川小信三代 他

- ~~~~~
- ◇ 価格は、口絵の価格＋額装代（3500円）＋送料（1100円※）となります。
※離島・沖縄へ発送の場合の送料はお問い合わせください。
- ◇ プレゼント包装してご指定のご住所に母の日（5月14日）着でお送りします。
※母の日ご到着ご希望の場合は、5月9日までにお申し込みください。
※母の日以外でも、お客さまのご都合のつかれる日にちをご指定ください。
- ◇ メッセージカード（無料）を封筒に入れておつけします。
ご希望の方は、ご注文の折に100字までのメッセージをお送りください。
※メッセージはパソコンの出力文字となります。
- ◇ 額は基本的に、弊社にお任せいただきますが、マットの色、額の雰囲気など、
お好みをお伝えいただければ、できうるかぎり対応させていただきます。
- ◇ お申し込みは下記ホームページから。以下をお伝えください。
<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1507-mday.html>
・ご希望の口絵番号
・ご希望到着日
・ご希望の場合は100文字までのメッセージ
・お送り先（郵便番号・ご住所・お名前・電話番号）
・お客様ご連絡先（郵便番号・ご住所・お名前・電話番号・E-mail）
・マットの色、額の雰囲気など、ご希望ございましたらお知らせください

◆【連載】木版口絵の魅力（3）再掲 山田奈々子

この度の「朝日コレクション 明治・大正口絵作品集」刊行を記念しまして、2013年当メールマガジンに掲載しました木版口絵研究者、山田奈々子氏の『木版口絵の魅力』（2009年中国新聞連載）を四回にわたり再掲させていただきます。

~~~~~

5. 鍋木清方は、清純でさわやかな美人画を描いた日本画家として知られる。しかし他のどの画家よりも多く、木版口絵を描いた画家であったことはあまり知られていない。  
「のどの渇きは水を飲めば治るが、心の潤いには美術が必要である」という信念を持っていた清方。文学からイメージを膨らませるのを容易にするのが口絵であり、大衆がスムーズに物語へ入って行ける手助けをする。その口絵制作に従事するのを喜びとして修行していた。  
「展覧会に出展する絵や、床の間に掛かる掛け物など何処が面白くて描くのだから

う」と記している。大手の出版社から口絵の依頼が来るのを心待ちにしていたのである。

念願叶って『文芸倶楽部』や『新小説』でデビューを果たした清方は、万人の趣味に合う画調からたちまち人気画家となった。清方の描く口絵には、良い彫師、摺師が見ついたため品質が良く、本も雑誌も好評だった。「口絵が付かない本は売れない」という現象を巻き起こしたのも、清方の画風の魅力が口絵の華麗さをあおり立てたためであった。

清方はやがて自分の絵について、線に頼る版画よりも肉筆画に向いていることに気付く。四十歳で口絵の仕事をやめ、展覧会用の日本画制作に専念。成功を収めた。だが、清方が晩年になって提唱した「卓上芸術」は、口絵サイズの日本画に戻るものであった。

6.

出版される文芸本のほとんどに口絵がついていた明治時代の終わりごろ、木版口絵は、日本文学と伝統美術を愛する人に好まれた。明治期に輸入された技術の石版口絵は、西洋の影響を受けた文学に多く付けられたので、新しい物が空きの人々に人気があった。

後に美術品として愛好されるとはだれも思わなかったのだろう。口絵自体の耐久性は考えられなかった。

和紙に刷られた木版口絵は、本に折り込みで挿入された。折り目こそあるが、一枚絵として残存する。本の中に収納されていたため、日焼けして色調を失うこともなく、百年たった現在、アンティークとして出版当時の鮮やかな色のままよみがえった。

一方、酸性紙に刷られた石版口絵は、柔らかい水彩画を思わせる色調と洋風の画調によって当時、高い人気を博した。しかし、折り目は切り目となって、一枚絵の状態を保つのは困難だった。

本物の浮世絵を買い求めることは、残存する数の上でも価格の点でも難しい。かといって、複製版画を集めるのにはいささか抵抗がある。創作版画や新版画の類も、年代を経ていないにもかかわらず結構な値段がする。

それに対し、口絵は折り目が付いていることを認めれば、一流画家の手になったオリジナル版画が手ごろな値段で手に入る。

「折り目がついてる」ことを鑑定の目安として、明治・大正の文芸作品が生んだオリジナルの木版口絵をコレクターアイテムとして楽しんではいかがでしょうか。

#### データベースDVD

##### 「朝日コレクション 明治・大正口絵作品集」

A large collection of Kuchi-e in Meiji and Taisho era

本体 5,000円 +税 ISBN978-4-89253-608-3

<http://www.bunsei.co.jp/ja/kuchie.html>

◆ 明治・大正の書籍、雑誌の巻頭を飾った木版口絵 ◆

◆ 江戸から受けつがれた最高の木版画技術と新時代の感性が織りなす美の世界 ◆

#### ◆ 古書ご案内

##### ■ 中外物価新報（復刻版） 全34巻

本復刻版『中外商業新報』は、日本経済新聞の前身で、1876(明治9)年に創刊され、1889(明治22年)に『中外商業新報』に改題しました。『中外物価新報』は全国统一市場が形成されつつある明治初期に近代的経済活動を促し、北海道から九州まで各地の物価、取引状況などのほか、金銀相場、為替相場、米、生糸などの海外の情報を克明に記録しています。

マイクロフィルム版には欠号とされていたものの他、付録類なども大量に補いほぼ完璧な形で明治初期の経済新聞が復刻されています。

全34巻(1~2048号 明治9~明治22) 柏書房 平11~平13

<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1504-cyuugaibukkashinpou.html>

ホームページに背表紙画像を掲載。

##### ■ 会計学稀覯手稿本ご案内

###### 1. 手稿本「複式簿記記帳教本」リヨン 1753年

Instruction pour apprendre a tenir les livres en parties doubles, Lyons. 1753. 4to. 274x210mm, 32 leaves on recto and verso, the pages numbered 1-63. Written in French in a regular and elegant cursive hand in brown ink. The text divided into 42 parts, each with its subject heading written in majuscule letters. Margin lightly ruled in pencil. Bound in contemporary



stiff marbled paper; contained a dark green buckram box with red label.

本手稿本の作者は不明ですが、この時代に複式簿記法による記帳の教本としてこれを残した事は驚きに値します。パチョーリの主著[Summa de Arithmetica, 1494]は複式簿記の記載故に名声を得ていますが、そのフランス語訳版は17世紀後半ルイ14世の治世下でJ. B. Colbertにより計画されたものの実現しませんでした。結局フランス語訳本は実に1959年まで出版されませんでした。それに遡ること200年以前にフランス語で書かれた本手稿本は極めて貴重といえます。

【クリスティ社・手稿本部顧問 Miss P. Thomasの解説】

## 2. 手稿本「Libro Maggiore 1695-1774」

18世紀南イタリア・聖ピエトロ大學教会の現金出納帳

A rare and important 18th century accountancy Manuscript,  
The ledger of the college of the Dignitaries and Canons of the Collegiate Church of San Pietro in Galatina, a Great Monastery in South Italy.

Folio. Contemporary vellum. 260 leaves, of which 240 are numbered.

Approximately 248 written leaves, with 12 leaves blank.

本手稿は、標記の教会の80年に及ぶ極めて稀覯な現金出納帳です。パチョーリが複式簿記について[Summa de Arithmetica]を著したのは1494年でしたが、その洗練された方式も実際の普及はイタリア国内であってもその速度は遅かった様です。この出納簿は旧来の方法で記録されています。日記式簿記帳から転写して記録されたこの現金出納帳は、勿論多数の人々によって書かれたことが判りますが、何よりもイタリアの僧院における会計法を知る上で貴重なばかりでなく、18世紀の農業経済の研究資料としても重要なものです。

【クリスティ社・手稿本部顧問 Miss P. Thomasの解説】

<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/ecollection/499-libro.html>

ホームページに表紙画像・内容画像を掲載。

---

## ◆ イベント情報

### ■ 富士学会 2017年春季学術大会 in 富士宮市

#### 【開催趣旨】

建久4年(1193)5月28日夜の富士山麓「井出郷」(現富士宮市白糸狩宿)付近に生じた曾我十郎・五郎の敵討談は、兄弟の死霊語りとして富士の裾野を中心に遊行巫女の語りにはじまる。そうした「語り物曾我物語」は民衆を対象として発展し、南北朝時代初め承和3年(1347)には京での記録が確認できる。書物としての現存最古の完本は、真字本『妙本寺本曾我物語』であり、その書写は天文15年(1546)である。妙本寺本より古い曾我物語の存在は確実とみられ、それを「原曾我物語」という。成立時期については諸説があるが、大勢は南北朝後期～室町初期(14世紀後半～15世紀初頭)とみられる。

さて、妙本寺本は、書写のわずか7年後の天文22年(1553)に、保田妙本寺住職日我に寄進される。それを天文23年(1554)に書写した真字本『重須本門寺本曾我物語』は富士宮市北山の重須本門寺に現存し、書写は富士宮市小泉の「久遠寺」でおこなわれた。久遠寺の住職は日我が兼務、その書写に従事した僧は久遠寺代官の日義であり、富士宮市狩宿「井出郷」の出身とされる。

また、江戸時代に真字本系で最も広く知られた『大石寺本曾我物語』は、富士宮市上野の大石寺の名を付した訓読本である。そうした富士山麓・富士宮市北部に重層的に関わる曾我物語を生み出した地域の歴史的背景と位置付けが具体的に検討されたことはほとんどない。

本大会では、従来の「曾我物語」研究の成果を踏まえ、富士山麓を中心として劇的に変化する中世世界の成立・発展について明らかにするとともに、曾我物語成立の歴史的背景とその地域性を抽出することをテーマとするものである。

日時 : 平成29年6月3日(土) 10:00-16:30

平成29年6月4日(日) 10:00-15:00

会場 : 富士宮市 駅前交流センター「きらら」

静岡県富士宮市中央町5番7号 TEL0544-22-8111

※平成29年6月3日(土)開催のシンポジウム・ポスター発表会場

主催 : 富士学会

後援 : 静岡県・静岡県教育委員会・富士宮市・富士宮市教育委員会

富士市・富士市教育委員会(申請予定)

対象 : 会員および一般

詳細は、富士学会ホームページをご覧ください。http://www.fujiology.jp/  
富士学会 Japan Society of Fujiology は、富士山に関する研究を推進する  
日本学術会議協力学術研究団体です。

## ■ 20世紀メディア研究所：第111回研究会のご案内

日時：4月29日（土曜日）午後2時30分～5時30分  
場所：早稲田大学 早稲田キャンパス 3号館8階808教室  
発表者：テーマ

- ・ 宜野座菜央見（大阪経済法科大学アジア太平洋研究センター・客員研究員）  
「テレビにおける冷戦文化：ミクロとマクロの歴史的交差点」
- ・ 光石亜由美（奈良大学文学部国文学科）  
「〈肉体〉というメディア——戦後「肉体文学」とその周辺」
- ・ ジョルダン・サンド（ジョージタウン大学教授、早稲田大学訪問研究員）  
「モニュメントなき都市の文化遺産—東京における記憶の同時代史」

研究会には、どなたでもご参加頂けます。参加費は無料です。事前の申し込みも必要ありません。皆さまのご来会をお待ち申しあげております。

～研究所より～

雑誌『Intelligence』17号が刊行の運びとなりました。第一特集は、「福島コレクションと占領期雑誌」で、巻頭はルイズ・ヤングさんの論文です。第二特集は、「新資料による陸軍中野学校研究」です。なお、ご注文・お問い合わせは、文生書院までお願い申し上げます。

© 20世紀メディア研究所 ホームページ <http://www.waseda.jp/prj-m20th/>

## ◆ 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い

【Intelligence購読会員専用ブログページ・4/10更新されました】

第15回 赤見友子：

大衆政治における、メディア、大衆、専門家：戸坂潤の示唆するもの

20世紀メディア研究所に関係する研究者が中心となって、研究に関するちょっとした情報をお届けしています。閲覧は「Intelligence」購読会員には特典のひとつです。是非ご検討ください。

- 第一回 川崎賢子：「太平洋戦争とドナルド・キーン」展を見て
- 第二回 土屋礼子：昭南中央放送局に関する一資料について
- 第三回 小林聡明：巨済島捕虜収容所シンポジウムに参加して
- 第四回 山本武利：シベリア墓地再訪
- 第五回 鈴木貴宇：ベルリンにて、戦後70年を考える
- 第六回 吉田則昭：『緒方竹虎とCIA』とその後。テーマの広がり、研究動向から
- 第七回 加藤哲郎：ゾルゲ事件被告ヴェリッチ家のオーストラリア
- 第八回 白山眞理：「原子力平和利用博覧会」と『スーホの白い馬』
- 第九回 白土康代：別府市立図書館にあった検閲済みスタンプの押された紙芝居
- 第十回 井上祐子：文化社と『東京復興写真集1945～46』
- 第十一回 清水あつし：「初期帝大新聞の研究」1 1920年代の編集部について
- 第十二回 清水あつし：2 『帝大新聞』OBの情報局次長・久富達夫について
- 第十三回 巽由佳子：プランゲ文庫におけるデジタルアクセスの進展と  
サービスシステムの向上：2014-2016
- 第十四回 吉本秀子：プロパガンダが生み出す「被害者→敵→生け贄のサイクル」
- 第十五回 赤見友子：大衆政治における、メディア、大衆、専門家

~~~~~

- (1) 【購読会員】の年会費は¥3,000です。領収書も発行致します。
- (2) 雑誌「Intelligence」が無料で郵送されます。
- (3) 【購読会員専用ホームページ】を自由に利用可能。内容は以下の通りです。
 - ◆ インテリジェンス：雑誌インテリジェンスのレジュメ（最新刊No.15）
 - ◆ 研究会：第56回（2010.9）以降の研究会レジュメや風景写真
 - ◆ ニュースレター：毎月15日発行のニュースレターで各月のご案内等
 - ◆ ウェブ版・研究発表・その他資料など
 - ◆ 上記のほか、研究会のコアメンバーによるブログの発信を開始しました。
- (4) 有益と思われる資料を発見した場合には、その復刻版を贈呈することがござ

います。今回は、三輪武久著／山本武利解説「占領期米語・GHQ略語表」を贈呈致しました(現在は残念ながら残部がございません)。

- (5) 【購読会員】の方は、査読付き学術誌「Intelligence」に論文を投稿することができます。
- (6) 姉妹組織であります「NPO法人インテリジェンス研究所」主催の研究会での資料代(一回につき¥500)を本誌【購読会員】は年間免除致します。

- 詳細は <http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/1290-mem.html>
- 今までの開催研究会一覧
<http://www.bunsei.co.jp/2009-10-22-09-03-31/1290-mem.html#kaiitiran>
購読会員特典：専用ページにて各研究会報告の発表風景閲覧、レジュメのダウンロードが可能です。

-
- ・ 引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
 - ・ ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
 - ・ メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。
-

文生書院のホームページ
<http://www.bunsei.co.jp/>
文生書院 各種インターネット出品物検索
<http://www.bunsei.co.jp/ja/gsearch.html>
本郷村だより:文生書院のブログ
<http://blog.bunsei.co.jp/>
文生書院 Facebook
<https://www.facebook.com/bunseishoin>
文生書院 Twitter
<https://twitter.com/bunseikokubo/lists/bunsei>

文生だより (文生書院メールマガジン)

毎月10日/25日発行

第百三十二号
2017年4月10日

-
- ◇ メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。
 - また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。
 - ◇ ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。
-

◇ 目次

1. 在庫品 インターネット掲載 最新情報 (3月31日 新規掲載)
昭和20年後半～30年代の紙芝居 347点 出品中 [2017. 4. 10時点]
2. 古書ご案内
国民之友 (復刻版)
堀田善衛全集
米国特許審判決集 The United States Patents Quarterly
3. 【連載】木版口絵の魅力 (2) 山田奈々子
4. イベント情報
◇ ホノルル美術館 (ハワイ) :
Illustrating the Modern Novel: The Art of Mizuno Toshikata
◇ 新三木会 : [第81回講演会] 「今後の日露関係」
5. 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い
6. 文生書院 【近刊情報】 新刊／復刻／販売委託品・刊行予定
7. 【各種情報：本メールマガジンで発信したい方募集】
8. 【古書の買い取りを致しています】

～ Facebookで最新情報を発信しています。是非ご覧ください～
<https://www.facebook.com/bunseishoin>

◆ 在庫品 インターネット掲載 最新情報 (3月31日 新規掲載)

■ 日本の古本屋 550点(単行本) 14点(叢書) 1530点(雑誌) / アマゾン 184点

憲法・行政・政治思想・租税・銀行史・教育史・科学・
スポーツ・社会福祉・歴史・宗教・文学・紙芝居

【今回新掲載のうち約半分が昭和20年後半～30年代までの紙芝居になります】

日本の古本屋 紙芝居347点 出品中 [2017. 4. 10時点]

こちらからご確認ください

<http://www.bunsei.co.jp/link/kamishibai.html>

[日本の古本屋 全99,969点 を掲載中]

文生書院 出品古書の検索 [はこちら](#)

～[新着情報]ボタンで新規掲載品が閲覧できます～

<https://www.kosho.or.jp/abouts/?id=12050260>

[アマゾン 全15,646点 を掲載中]

文生書院 出品古書の検索 [はこちら](#)

<https://www.amazon.co.jp/s?merchant=A6W6SEDPZF40>

◆ 古書ご案内

■ 国民之友（復刻版） 全29巻 明治文献

本復刻は、明治期を代表する総合雑誌『国民之友』の明治20年2月創刊号から明治32年8月終刊号までの全372冊を影印縮刷にしたものです。

この雑誌は、民権運動の解体、明治憲法体制の確定という明治20年代初頭の新状況を迎えて、新しい仕方で民主主義と社会生活近代化との国民的動向を発展させようとし、平民主義という名の民主主義の急進性または開明性によって国民のうちの広汎な知的部分に結びつき、またその熱心な支持を受けました。

この雑誌のもたらした成果はあまりにも多く、いわば日本近代史の基礎的な資料のひとつとなっています。

全29巻（1～372号明20～明31） 昭41～昭43 函壊破ヤケ 一部函欠 小口シミ

<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1502-kokuminotomo.html>

ホームページに背表紙画像を掲載。

■ 堀田善衛全集 全16巻 筑摩書房

堀田善衛は1918年富山県高岡市に生まれ。本全集は芥川賞受賞作『広場の孤独』、深刻な中国体験に根ざした『祖国喪失』など、その文学的出発の原点を示す小説のほか、『海鳴りの底から』、『若き日の詩人たちの肖像』、『方丈記私記』、『ゴヤ』、『スペイン断章』、『定家明月記私抄』、『ミシエル 城館の人』などの作品、評論、詩集全42篇が収録しています。

全16巻 平5～平6 函 帯 月報付き

<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1497-hottayoshie.html>

ホームページに背表紙画像を掲載。

■ 米国特許審判決集 The United States Patents Quarterly

Patent, Trade Marks, Copyrights, compiled from Decisions published in the United States Daily Associated Industry Publications. Washington, D.C.

米国特許審判決集。略称“USPQ”とも呼ばれます。季刊。法律を知るだけでなく、その法律の元に議論された判例を理解することが、判例法である米国の法制度を知るためには必須になります。「特許」「商標」「著作権」などの知的財産制度を理解する上でも、判決例を知ることが欠かせません。

米国の各級裁判所などにおける知的財産関連の判決例が多数掲載されているのが、米国特許審判決集です。

Vols. 1-231. Washington, D.C., 1929-1986.

With Cumulative Digest. Vols. 1-191 (1919-1976) in 13 vols.

Second Series. Vols. 1-68. Washington, D.C. 1987-2003.

With Annual Digest to years 1991-2002. Cloth bound.

<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/ecollection/560-uspq.html>

◆ 【連載】木版口絵の魅力 (2) 再掲 山田奈々子

この度の「朝日コレクション 明治・大正口絵作品集」刊行を記念しまして、2013年当メールマガジンに掲載しました木版口絵研究者、山田奈々子氏の『木版口絵の

魅力』(2009年中国新聞連載)を四回にわたり再掲させていただきます。

~~~~~

3. 日本近代文学は、維新前後に生を受け、新しい教育を受けて育った作家たちによって、明治二十年代に生み出される。一般に「道鷗紅露(しょうおうこうろ)」と言われる坪内逍遙、森鷗外、尾崎紅葉、幸田露伴が中心的な存在だ。そのうち口絵を最も多く使ったのは尾崎紅葉の小説。彼が率いた硯友社の文学作品によく使われている。

明治は遠くなり、尾崎紅葉の小説も忘れかけられているが、「金色夜叉」はその後繰り返し映画化され、演劇で上映されているので、エピソードはおなじみだろう。舞台は熱海海岸。ダイヤモンドに目がくらみ、貫一から富山に心換えしたお宮を、貫一がけりとはして別れを告げる。思い浮かべられるイメージでは、貫一は高生の制服、釣り鐘型のマントに高げた、お宮は日本髪であろう。

だが、それは明治の復古精神を強調するために新派劇が作り出した装いだ。尾崎紅葉の原作では、貫一は茶色のオーバーコートに革靴、お宮の髪型は当時の若い娘が結っていた束髪である。新聞連載中から出版された単行本。挿入された口絵には、原作に忠実な風俗が描かれている。

この口絵。木版用インクを使い、西洋紙に石版技法で刷ったので、描いた武内桂舟は出来上がりを見て「目を覆いたかった」と嘆いている。

作家の思いを、口絵一枚に描く画家の解釈、口絵の刷り具合についての感想…。それら隠れた話を発見するのも、口絵研究の醍醐味である。

4. 尾崎紅葉の小説「金色夜叉」の口絵を描いた武内桂舟は口絵の全盛期を代表する人物である。

画家であるにも関わらず紅葉率いる硯友社の社友であった。紅葉の作品に口絵を描いたのはもちろん、ほかの硯友社作家の作品や、巖谷小波の児童文学作品の挿絵を描いたことで知られる。

特に紅葉と桂舟は、息のあった太夫と三味線弾きに例えられたほどの名コンビ。紅葉は「その描く絵よりもおおらかな人柄にほれた」と言っていたし、紅葉よりも年上で人当たりの良い桂舟は、かんしゃく持ちの御大・紅葉のご機嫌を損ねた若い硯友社作家との仲を取り持つ役もしていた。

華麗な木版口絵を付けたことで有名な出版社、春陽堂の本に多くの口絵を描いた。木版口絵を代表する文芸誌『文芸倶楽部』に載った、二十年間で二百九十五枚もの口絵は、博文館絵画部主任だった武内桂舟の監督下で制作されたものだ。

木版は最も時間と手間のかかる印刷法だ。作家の著作料、用紙代、装丁代など本一冊の制作費の半分以上が口絵に使われた。「こんなことをしているのは日本だけである」と口絵の無用論が出た際に、桂舟は「口絵は無駄な物かもしれませんが、世の中必要なものだけではありませんよ」と答え、ひょうひょうとしていたという。

長命を保った桂舟は日本画に移る野心もなく、口絵時代が終ると、すっぱりと画界から身を引いた。

#### データベースDVD

「朝日コレクション 明治・大正口絵作品集」

A large collection of Kuchi-e in Meiji and Taisho era

本体 5,000円 + 税 ISBN978-4-89253-608-3

<http://www.bunsei.co.jp/ja/kuchie.html>

◆ 明治・大正の書籍、雑誌の巻頭を飾った木版口絵 ◆

◆ 江戸から受けつがれた最高の木版画技術と新時代の感性が織りなす美の世界 ◆

---

#### ◆ イベント情報

■ ホノルル美術館 (ハワイ) : Honolulu Museum of Art:  
"Illustrating the Modern Novel: The Art of Mizuno Toshikata"

日時: April 13, 2017 - June 18, 2017

場所: Honolulu Museum of Art

展示概要:

水野年方(1886-1908)(月岡芳年(1839-1892)の弟子)は、口絵(1890年代から1910年代まで作り出された大衆小説のための彩色木版口絵)の分野で最も多くの作品を生み出したアーティストの一人です。

1868年の明治維新以後、教育改革で日本女性の識字率は劇的に改善しました。この新しい読者の求めに応じて、『文芸倶楽部』(博文館 1895-1933)のような文学雑誌は、ロマンス小説の連載を開始し、そこでは口絵が三折りにされて雑誌の始めの

部分に閉じられました。

当初、作品は物語のひとつの場面を表現することを目的としましたが、厳しい出版締切と木版画製作の時間節約のために、およそ1902年までに作家は物語に直結しない“独立した”口絵（しばしばそれは美人画となった）を制作し始めました。1914年頃になると写真と石版印刷が一般的になり、ジャンルとしての口絵の終わりにつながります。

しかしながら、最近の山田奈々子氏の調査による『木版口絵総覧』のような成果によって、見落とされがちだった木版口絵の美術品としての価値と美術史的な重要性が、注意を惹いています。

◎ 詳細はこちら：<http://www.bunsei.co.jp/link/imn.html>

〔山田奈々子氏 作品集〕

『増補改訂 木版口絵総覧』

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/1491-kuchuesoran.html>

『美人画口絵歳時記』

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/125-bijinga.html>

『口絵名作物語集』

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/127-meisaku.html>

『武内桂舟口絵集』

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/1063-keishu.html>

『梶田半古口絵集 〔薄氷遺稿〕について』

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/1238-kajita.html>

## ■ 新三木会：〔第81回講演会〕今後の日露関係について

日時：2017年4月20日（木）13:00-

場所：如水会館 スターホール（2F）

演題：『今後の日露関係について』

講師：コンスタンチン・サルキソフ氏 山梨学院大学名誉教授

申込先：[shinsanmokukai@gmail.com](mailto:shinsanmokukai@gmail.com) 会費2000円 夫人1000円 学生無料

資料・座席準備等もありますので、なるべく事前にお申込み願います。

4月下旬、ロシアで首脳会談が予定されている。昨年末の日ロ首脳会談以来の次なる蠢動が始まった。北方四島における日露両国の特別な制度の下での共同経済活動そして、平和条約の問題等が議題となろう。この3か月、ロシアに一時帰国した講師が、ロシアおよびプーチン大統領周辺の対日、対米の空気を伝える。

◎ 新三木会 ホームページ <http://jfn.josuikai.net/circle/shinsanmokukai/>

---

## ◆ 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い

- (1) 【購読会員】の年会費は¥3,000です。領収書も発行致します。
- (2) 雑誌「Intelligence」が無料で郵送されます。
- (3) 【購読会員専用ホームページ】を自由に利用可能。内容は以下の通りです。
  - ◆ インテリジェンス：雑誌インテリジェンスのレジュメ（最新刊No.15）
  - ◆ 研究会：第56回（2010.9）以降の研究会レジュメや風景写真
  - ◆ ニュースレター：毎月15日発行のニュースレターで各月のご案内等
  - ◆ ウェブ版・研究発表・その他資料など
  - ◆ 上記のほか、研究会のコアメンバーによるブログの発信を開始しました。
- (4) 有益と思われる資料を発見した場合には、その復刻版を贈呈することがございます。前回は、三輪武久著／山本武利解説「占領期米語・GHQ略語表」を贈呈致しました（現在は残念ながら残部がございません）。
- (5) 【購読会員】の方は、査読付き学術誌「Intelligence」に論文を投稿することができます。
- (6) 姉妹組織であります「NPO法人インテリジェンス研究所」主催の研究会での資料代（一回につき¥500）を本誌【購読会員】は年間免除致します。

● 詳細は <http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/1290-mem.html>

● 今までの開催研究会一覧

<http://www.bunsei.co.jp/2009-10-22-09-03-31/1290-mem.html#kaiitiran>

購読会員特典：専用ページにて各研究会報告の発表風景閲覧、レジュメのダウンロードが可能です。

---

## ◆ 文生書院 【近刊情報】

■ 近日刊行予定 [ご予約受付中]  
セントルイス万博 生糸商標図版 (仮題)

■ 新刊

朝日コレクション 明治・大正口絵作品集 DVD [17.03]

<http://www.bunsei.co.jp/ja/kuchie.html>

増補改訂 木版口絵総覧 [16.12]

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/1491-kuchuesoran.html>

治安維持法検挙者の記録 [16.06]

<http://www.bunsei.co.jp/ja/tianiji.html>

東京モノクローム 戸田達雄・マヴォの頃 [16.05]

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/1460-mavo.html>

Intelligence インテリジェンス 16号 [16.05]

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/1461-int16.html>

■ 復刻版

増補「私の過去帖」 [16.11]

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-06-12/1485-kakocho.html>

キネマ旬報 復刻版 第28回配本 [16.06] 【昭和戦前期完結】

<http://www.bunsei.co.jp/ja/twitter/1462-kinemacomplete.html>

■ 販売委託品

科学技術史 13号 [17.02]

<http://www.bunsei.co.jp/ja/hanbaidairi/books/1035-kagaku.html>

日本学研究叢書 1-21号 [16.10]

<http://www.bunsei.co.jp/ja/hanbaidairi/books/1472-nihongaku.html>

戦後教育史研究 29号 [16.03]

<http://www.bunsei.co.jp/ja/hanbaidairi/books/274-senkyousi.html>

---

◆ 【各種情報：本メールマガジンで発信したい方募集】

～『文生だより(文生書院メールマガジン)』から各種情報を発信しませんか～

各種イベント・シンポジウム・会合・研究会・演劇映画の公開情報・  
コンサート・店舗・グルメ情報・書籍・作品・製品・ホームページ等々

ジャンルは問いません。まずは <mailto:info@bunsei.co.jp> までご相談ください。  
基本的に無償で掲載いたします(内容によりましては、掲載をお断りする場合がございます。あらかじめご了承ください)。

---

◆ 【古書の買い取りを致しています】

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えてください。検討後、段取り等々ご案内いたします。弊社では常時ご相談をお待ちしております。

もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。

『公共図書館様・大学図書館様』

重複で所蔵されているご蔵書について、ご整理をお考えになられているようでしたらご相談ご一報ください。

- 
- ・ 引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
  - ・ ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
  - ・ メールマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。

---

文生書院のホームページ

<http://www.bunsei.co.jp/>

文生書院 各種インターネット出品物検索

<http://www.bunsei.co.jp/ja/gsearch.html>

本郷村だより:文生書院のブログ

<http://blog.bunsei.co.jp/>

文生書院 Facebook

<https://www.facebook.com/bunseishoin>

文生だより (文生書院メールマガジン)

毎月10日/25日発行

第百三十一号  
2017年3月27日

◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。  
また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。  
◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。

◇ 目次

1. 新刊案内 データベースDVD  
「朝日コレクション 明治・大正口絵作品集」【3月30日 発売開始】
2. 【連載】木版口絵の魅力 (1) 山田奈々子
3. イベント情報  
◇ 埼玉県立近代美術館：「川原慶賀の植物図譜」
4. 取り扱い品ご案内  
『シーボルト旧蔵 日本植物図譜コレクション』
5. 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い
6. 文生書院【近刊情報】新刊／復刻／販売委託品・刊行予定
7. 【各種情報：本メールマガジンで発信したい方募集】
8. 【古書の買い取りを致しています】

～ Facebookで最新情報を発信しています。是非ご覧ください～  
<https://www.facebook.com/bunseishoin>

◆ 新刊案内

【3月30日 発売開始】

データベースDVD

「朝日コレクション 明治・大正口絵作品集」

A large collection of Kuchi-e in Meiji and Taisho era

本体 5,000円 +税 ISBN978-4-89253-608-3

◆ 明治・大正の書籍、雑誌の巻頭を飾った木版口絵 ◆

◆ 江戸から受けつがれた最高の木版画技術と新時代の感性が織りなす美の世界 ◆

掲載画像総数2519点(石版・表紙・袋・校合摺等も含む)・画師・画家数148名

「絵師・画家一覧」「著者一覧」「出版社一覧」のどれかを選び五十音順のリストから、閲覧したい作品群を選んでいただく方法と、「リスト検索」より自由に検索ワードを入力してご覧になりたい画像を選択していただく方法があります。

詳細はホームページをご覧ください  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/kuchie.html>

<<付属 ブックレット>> 『明治・大正口絵作品と書物のはなし』

『口絵との出会い - 挨拶にかえて』 朝日智雄	4
『口絵に魅せられて』 山田奈々子 (口絵研究家)	8
『鏑木清方と鏑崎英朋』 松本品子 (弥生美術館 学芸員)	10
『挿絵・口絵画家としての梶田半古』 富田章	12
『大衆メディアの中の口絵』 土屋礼子 (早稲田大学)	18
『The men who made the kuchi-e』 David Bull (木版版画家)	24
訳：口絵を作った人たち 久松健一 (明治大学)	27
『和本から継続する書籍の絵画表現明治期印刷技術の転機と口絵の本』 橋口侯之介 (誠心堂書店店主)	30
『口絵・挿絵の印刷』 山田俊幸 (日本デザイン遺産&イマジュリィ遺産アーカイブス代表)	36
『明治の新聞小説は朝ドラだ』 林 丈二 (作家・イラストレーター)	42



※本DVDは制作にあたり、READYFOR株式会社のクラウド・ファウンディング“散逸している明治・大正期の彩色木版口絵を後世に残したい!”プロジェクトにおいて、ご支援をいただきました。篤く御礼申し上げます。

~~~~~

【木版口絵 研究書・関連書籍】

〔山田奈々子氏 作品集〕

『増補改訂 木版口絵総覧』

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/1491-kuchuesoran.html>

『美人画口絵歳時記』

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/125-bijinga.html>

『口絵名作物語集』

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/127-meisaku.html>

『武内桂舟口絵集』

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/1063-keishu.html>

『梶田半古口絵集 『薄氷遺稿』 についても』

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/1238-kajita.html>

〔関連資料〕

ちりめん浮世絵（役者絵）

<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1226-tirimen.html>

土屋礼子編「日本錦絵新聞集成」CD-ROM版

<http://www.bunsei.co.jp/ja/cd-rom-or-dvd-rom/nisikiesinbun.html>

明治初年の錦絵メディア 大阪の錦絵新聞（2）40点

<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1066-2013-04-28-07-15-43.html>

◆【連載】木版口絵の魅力（1）再掲 山田奈々子

この度の「朝日コレクション 明治・大正口絵作品集」刊行を記念しまして、2013年当メールマガジンに掲載しました木版口絵研究者、山田奈々子氏の『木版口絵の魅力』（2009年中国新聞連載）を四回にわたり再掲させていただきます。

山田奈々子氏が携わり Honolulu Museum of Art（ハワイ）で“Illustrating the Modern Novel: The Art of Mizuno Toshikata”が開催されます。期間は2017.4.13-2017.6.18です。詳細はこちら <http://www.bunsei.co.jp/link/imn.html>

~~~~~

1.

明治期の文芸本や雑誌を開き、折り込まれた色鮮やかな絵と出会ったことはことはありませんか。それは木版口絵かもしれません。物語の冒頭、主人公の印象的なシーンを紹介する役を果たしました。

明治の画家が新しい感覚で描いた、おおむねA4判サイズの絵。それを浮世絵の技術に練達した彫師（ほりし）、摺師（すりし）が腕を振って制作した。何とも美しい絵である。

集団疎開先の西条（東広島市）でキノコ雲を見た後、核物理学者になった夫。その夫が米国の国立研究所に就職するのに連れ添い、渡米した。以来四十余年、自分でも日本人だか米国人だか分からなくなった。子育て後、大学で美術史を学び、日本近代版画を研究する教授を手伝い始めた。

二十世紀の近代木版画を総まとめした本を共著で出版。しかし、江戸末期に浮世絵が衰退し、創作版画や新版画が現れるまでの約三十年間、日本の木版画はどうなってしまったのだろうか？そんな疑問が残った。そして、この空白期こそ、木版が単行本や雑誌の口絵で活躍した時期だったのだ。

浮世絵と同じ手法で作られた、色鮮やかな木版口絵。読者獲得のための、いわゆるサービス商品であった。テレビもカラー写真もない時代、大衆は口絵を大いに楽しんだ。

出会いから十五年。口絵の美しさ、奥深さに魅了されてしまった。日本から遠く離れた地で、木版口絵の研究にどっぷり使っている。

2.

「口絵って？挿絵のことですか」。そんな質問をよく受ける。口絵とは、本の巻頭や本文の前に挿入してある彩色された絵だ。一方、挿絵は物語のあちこちに点在する白黒のものをいう。

明治期、教育の普及によって識字率が向上し、新聞連載の小説は多くの読者を集めた。その連載小説を単行本にする際、新聞小説の挿絵ほど絵による説明は必要な

いが、スムーズに物語に引き込むには、絵による登場人物の紹介が効果的であった。読者側からも要望があったようだ。

そうして付けられるようになったのが口絵だ。やがて「口絵のつかない本は売れない」「口絵の良しあしが売れ行きを左右する」といわれるほど、強い影響力を持つようになっていく。

華麗さにおいても、重要さにおいても、口絵の方が挿絵より勝った。出版社側は算段し、制作費のかかる口絵を大家に頼み、挿絵は駆け出しの画家で間に合わせるといった風潮を生んだ。日本美術院系の名だたる日本画家も口絵を描いた。口絵は描くが、挿絵は描かないという画家がいる一方で、挿絵の数は多いが口絵は描かせてもらえないという画家もいた。

大正期半ばになると、口絵の時代は終わる。グラビア写真にとって代わられたのだ。しかし、挿絵の方は引き続き、小説に必要とされた。有名な挿絵専門画家も出現したため、冒頭のような質問も生じることになったのである。

---

## ◆ イベント情報

### ■ 埼玉県立近代美術館：「ロシア科学アカデミー図書館所蔵 川原慶賀の植物図譜」

長崎の絵師、川原慶賀（かわはらけいが、1786-1860?）は江戸時代後期、日本人の立ち入りが厳しく制限されていた出島の出入りを許され、オランダ商館の求めに応じて、日本の様々な文物を描いた膨大な数の絵画を制作していました。

とりわけ、慶賀は出島のオランダ商館の医師として来日したドイツ人の医師・博物学者、フィリップ・フランツ・フォン・シーボルト（1796-1866）と交流を深めました。日本の自然や生活文化、特に植物に対して強い関心を持ったシーボルトの要求に応じて西洋画法を習得した慶賀は、彼に随行し、長崎や江戸参府の途上で、植物の姿かたちを正確にうつした写生図を数多く描きました。シーボルトがヨーロッパに持ち帰った慶賀や他の絵師による植物図譜のうちおよそ1,000点はシーボルトの死後ロシアに渡り、現在ロシア科学アカデミー図書館に収められています。

慶賀の人物像を明らかにする資料は少なく、その多くの部分は謎に包まれています。しかし植物図譜をはじめ、長崎の風景や人々の暮らしを描いた作品は、この画家が鋭い観察眼と、見たものを生き生きとうつしとる高い技量を持っていたことを物語っています。

本展では、ロシア科学アカデミー図書館が所蔵する川原慶賀の植物図譜から125点を紹介するとともに、国内に所蔵されている作品資料を通して、慶賀の眼が何をみつめ、どのようにうつしとっていたのかをたどります。

【会期】2017年4月8日(土)～5月21日(日) ※会期中に一部展示替えがあります。

【休館日】月曜日(5月1日は開館)

【開館時間】10:00～17:30(入場は17:00まで)

【観覧料】一般1000円(800円)、大高生800円(640円)

※( )内は団体20名以上の料金。

※中学生以下、障害者手帳をご提示の方(付き添いの方1名を含む)は無料です。

※併せてMOMASコレクション(1階展示室)もご覧いただけます。

【主催】埼玉県立近代美術館

【後援】駐日ロシア連邦大使館ロシア連邦交流庁

【特別協力】ロシア科学アカデミー図書館、長崎歴史文化博物館

【協力】フィンエアー、フィンエアーカーゴ、JR東日本大宮支社、FM NACK5

【企画協力】株式会社アートインプレッション

#### 【関連イベント】

##### ●講演会「川原慶賀の長崎歳時記」

川原慶賀が暮らした江戸後期の長崎は、どんな様子だったのでしょうか。精霊流しやくんちなどの長崎らしい祭から、一般的な年中行事まで、現代の生活にも通じる歳時記と、植物画とはまた違った慶賀作品の世界をご案内します。

講師：下妻みどり（ライター、『川原慶賀の「日本」画帳』編著者）

日時：4月15日（土）15:00～16:30（14:30開場）

場所：2階講堂

定員：100名（当日先着順）／費用：無料

##### ●講演会「川原慶賀の植物図譜」

シーボルトに見出された長崎の絵師、川原慶賀。ロシアに伝えられた慶賀の植物図

譜の特徴とその魅力について、シーボルトとの交流や江戸時代の植物学の興隆といった時代背景とともにご紹介します。

講師：大場秀章（東京大学名誉教授）

日時：4月23日（日）15:00～16:30（14:30開場）

場所：2階講堂

定員：100名（当日先着順）／費用：無料

●ミュージアム・コンサート

ジャズプレイヤーの枠を超えて活躍中のミュージシャンが花にまつわるナンバーなどをお届けします。

(1) 4月22日（土）／出演：川嶋哲郎（サクソ、フルート）

(2) 5月7日（日）／出演：井上陽介（ベース）

各日とも15:00～（開場は30分前、演奏時間は約60分）

地階センター・ホール／60席（当日先着順）／無料

●担当学芸員によるギャラリー・トーク

本展覧会の担当学芸員が展覧会の見どころをご紹介します。

日時：4月29日（土・祝）、5月13日（土）各日とも15:00～15:30

場所：2階展示室

費用：企画展観覧料が必要です。

●ご希望のグループに本展覧会の見どころをご案内します（予約制）

◎ 詳細はこちら [http://www.pref.spec.ed.jp/momas/?page\\_id=358](http://www.pref.spec.ed.jp/momas/?page_id=358)

◎ 埼玉県立近代美術館 ホームページ <http://www.pref.spec.ed.jp/momas/>

---

◆ 取り扱い品ご案内

■ 『シーボルト旧蔵 日本植物図譜コレクション』  
SIEBOLD'S FLORILEGIUM OF JAPANESE PLANTS

丸善株式会社 創業125周年記念出版（1993年刊）  
[英文版] 全2巻3冊及び和文解説編1冊 B3版 絹布装丁

原図所蔵：ロシア科学アカデミー・コマロフ植物研究所（ロシア共和国サンクトペテルブルグ市）

監修：木村陽二郎（東京大学名誉教授） V. グルボフ（コマロフ植物研究所）

~~~~ ~~~~~ ~~~~~ ~~~~~

第一巻：（二分冊）[カラー図譜（原寸大）=341図、索引]

1a巻／川原慶賀による201点の未公開図譜所載、1b巻／慶賀の図で、シーボルト「日本植物誌」に使用された62点・他の絵師、西欧画家によるもの67点・版下に使用されたもの11点

第二巻：（一冊）[モノクローム版（縮刷）=1041図、論文、索引]

論文5編とカタログより構成された総合資料・カタログには全1041図のモノクロ縮刷図譜（アルファベット順）

別冊 和文解説篇（一冊）

<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/ecollection/108-siebold.html>

ホームページに詳細情報を掲載。

◎ 絵師 川原慶賀 1786-1862頃没：長崎生まれ。出島に出入りを許された絵師。三十代のころ、シーボルトの日本研究の協力者となる。数多くの動植物画・風俗画を描いた。画風に西洋的な写生画の融合が感じられる独自の作品を残している。

◎ 伊藤圭介 1803-1901年：文政10年（1827年）長崎にてシーボルトより本草学を学ぶ。翌年、長崎から名古屋に帰る際にシーボルトよりツンベルクの『日本植物誌』を受け取った。これを翻訳し、文政12年（1829年）『泰西本草名疏』を刊行した。

◎ 賀来佐一郎佐之 1801-1857年：1828年国外追放直前のシーボルトから直筆の手紙を受け取った。最近、神田外語大学の「洋学文庫」で、その手紙が見つかりニュースになりました。

◆ 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い

-
- (1) 【購読会員】の年会費は¥3,000です。領収書も発行致します。
 - (2) 雑誌「Intelligence」が無料で郵送されます。
 - (3) 【購読会員専用ホームページ】を自由に利用可能。内容は以下の通りです。
 - ◆ インテリジェンス : 雑誌インテリジェンスのレジュメ (最新刊No.15)
 - ◆ 研究会 : 第56回 (2010.9) 以降の研究会レジュメや風景写真
 - ◆ ニュースレター : 毎月15日発行のニュースレターで各月のご案内等
 - ◆ ウェブ版・研究発表・その他資料など
 - ◆ 上記のほか、研究会のコアメンバーによるブログの発信を開始しました。
 - (4) 有益と思われる資料を発見した場合には、その復刻版を贈呈することがございます。前回は、三輪武久著／山本武利解説「占領期米語・GHQ略語表」を贈呈致しました(現在は残念ながら残部がございません)。
 - (5) 【購読会員】の方は、査読付き学術誌「Intelligence」に論文を投稿することができます。
 - (6) 姉妹組織であります「NP0法人インテリジェンス研究所」主催の研究会での資料代(一回につき¥500)を本誌【購読会員】は年間免除致します。

- 詳細は <http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/1290-mem.html>
- 今までの開催研究会一覧
<http://www.bunsei.co.jp/2009-10-22-09-03-31/1290-mem.html#kaiitiran>
購読会員特典：専用ページにて各研究会報告の発表風景閲覧、レジュメのダウンロードが可能です。

◆ 文生書院 【近刊情報】

■ 近日刊行予定 [ご予約受付中]
セントルイス万博 生糸商標図版 (仮題)

■ 新刊

朝日コレクション 明治・大正口絵作品集 DVD [17.03]

<http://www.bunsei.co.jp/ja/kuchie.html>

増補改訂 木版口絵総覧 [16.12]

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/1491-kuchuesoran.html>

治安維持法検挙者の記録 [16.06]

<http://www.bunsei.co.jp/ja/tianiji.html>

東京モノクローム 戸田達雄・マヴォの頃 [16.05]

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/1460-mavo.html>

Intelligence インテリジェンス 16号 [16.05]

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/1461-int16.html>

■ 復刻版

増補「私の過去帖」 [16.11]

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-06-12/1485-kakocho.html>

キネマ旬報 復刻版 第28回配本 [16.06] 【昭和戦前期完結】

<http://www.bunsei.co.jp/ja/twitter/1462-kinemacomplete.html>

■ 販売委託品

科学技術史 13号 [17.02]

<http://www.bunsei.co.jp/ja/hanbaidairi/books/1035-kagaku.html>

日本学研究叢書 1-21号 [16.10]

<http://www.bunsei.co.jp/ja/hanbaidairi/books/1472-nihongaku.html>

戦後教育史研究 29号 [16.03]

<http://www.bunsei.co.jp/ja/hanbaidairi/books/274-senkyousi.html>

◆ 【各種情報：本メールマガジンで発信したい方募集】

～『文生だより(文生書院メールマガジン)』から各種情報を発信しませんか～

各種イベント・シンポジウム・会合・研究会・演劇映画の公開情報・
コンサート・店舗・グルメ情報・書籍・作品・製品・ホームページ等々

ジャンルは問いません。まずは <mailto:info@bunsei.co.jp> までご相談ください。
基本的に無償で掲載いたします(内容によりましては、掲載をお断りする場合がございます。あらかじめご了承ください)。

◆ 【古書の買い取りを致しています】

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えください。検討後、段取り等々ご案内いたします。弊社では常時ご相談をお待ちしております。もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。

『公共図書館様・大学図書館様』

重複で所蔵されているご蔵書について、ご整理をお考えになられているようでしたらご相談ご一報ください。

- ・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
 - ・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
 - ・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。
-

文生書院のホームページ
<http://www.bunsei.co.jp/>
本郷村だより:文生書院のブログ
<http://blog.bunsei.co.jp/>
メルマガ【文生だより】バックナンバー・申込み
<http://www.bunsei.co.jp/ja/mmagazine.html>

文生だより（文生書院メールマガジン）

毎月10日/25日発行

第百三十号
2017年3月10日

- ◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。
 - ◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。
-

◇ 目次

1. 古書ご案内

おきなわ風物（沖縄風物）
マアドルフ アルファン「パリの遊歩道」
ラシネ「服飾史」

2. イベント情報

- ◇ 昭和館：特別企画展「ポスターに描かれた昭和 ～高橋春人の仕事～」
- ◇ しょうけい館：春の企画展「戦傷をのり越えて描いた日々～水木しげる・上田毅八郎の軌跡～」

◇ 横浜開港資料館：特別資料コーナー「ヘボンの和英辞書出版150年」

◇ 新三木会：[第80回講演会]「天皇制の過去と現在と未来」

◇ 20世紀メディア研究所：第110回研究会のご案内

3. 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い

会員専用ブログページ / 今までの開催研究会一覧

4. 文生書院【近刊情報】新刊／復刻／販売委託品・刊行予定

5. 【各種情報：本メールマガジンで発信したい方募集】

6. 【古書の買い取りを致しています】

～ Facebookで最新情報を発信しています。是非ご覧ください～

<https://www.facebook.com/bunseishoin>

◆ 古書ご案内

■ おきなわ風物（沖縄風物）

芹沢けい介（「けい」は金偏に圭）が昭和23年に製作。普通の装幀には『沖縄風物』と漢字で書かれていますが、この本は特装の為『おきなわ風物』とひらがな表記になっています。沖縄の紅型に惹かれて染色作家への志を持った芹沢による、沖縄の民俗をテーマにした作品になります。

折本仕立て・方帙・奥付にサインあり（そこに別表也と記載）・非売品・限150部

<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/572-2010-09-06-01-59-10.html>
ホームページに表紙画像・一部内容画像を掲載。

■ アドルフ アルファン「パリの遊歩道」全2巻 1867-1873 J.Rothschild, Paris刊
Alphand, Adolphe. Les Promenades de Paris 2 volumes. 1867-1873.
アドルフ アルファン [Jean Charles Adolphe Alphand] (1817-91)は、フランス・グ
ルノーブルの生まれ。エコール・ポリテクニク、エコール・デ・ポン・エ・シヨ
ッセ等で当時の最先端土木技術を修めた土木技術者、造園家、都市建設者です。
ジョルジュ・オスマン男爵とナポレオン3世の元でフランスの首都パリの都市改造
業務や公園緑地系統・パークシステム構築を担当しました。
ブローニュの森などの緑地関連業務を託され、更には道路や上下水道のネットワ
ークシステム迄を含めた都市全体の再開発を進める責任者に抜擢されました。エッ
フェル塔建築の際も建設の決定を下しています。
本書は1867年から1873年迄、自身が関わったパリの緑地に関する詳細な記録と図版
が収められている豪華本です。
Vol.1 Text. Vol.2 Plates. with 487 wood engravings, 80 engravings on steel
and 23 chromolithographs. Half red morocco, raised bound, top edges gilt.
64x45cm. Bindings are slightly foxed, but good condition.
<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/ecollection/1152-promenades.html>
ホームページに書影、一部図版を掲載

■ ラシネ「服飾史」全6巻 フォリオ版 パリ 1888年刊
19世紀フランスのデザイナーであるオーギュスト・ラシネ(1825~1893)の著作。ヨ
ーロッパの服飾史研究にとって一つの黄金時代であり、風俗研究の絶頂期でもあつ
た19世紀後半に刊行された本書は、芸術性、科学的実証性、さらに世界の広範囲な
地域を取り扱っている点において、服飾史、風俗史研究上必携の資料として今日に
おいても高い評価を得ております。
全体が「古典古代」、「非ヨーロッパ世界」、「ビザンチン以降のキリスト教徒」
「国別の近代ヨーロッパ」の4部門に分類されており、様々な時代と地域の服装・装
身具・生活道具・乗り物・建築・室内装飾・武具などが500枚の図版(彩色・金銀刷
300枚、単色刷200枚)に、著者自身による詳細な解説文が付されています。
<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/ecollection/1187-racine.html>
ホームページに書影、挿絵を掲載。

◆ イベント情報

■ 昭和館 特別企画展「ポスターに描かれた昭和 ～高橋春人の仕事～」

このたび昭和館では、「ポスターに描かれた昭和～高橋春人の仕事～」と題して、
特別企画展を開催することとなりました。
高橋春人(たかはし はると:「高」は、はしごたか)は、戦中・戦後に多くの公共
ポスターを手がけた、黎明期の公共広報デザインの第一人者です。昭和39年(1964)
の東京パラリンピックでは、企画委員・広報視覚媒体の制作を担当し、招致ポスタ
ー等も手掛けました。
昭和館には遺族からポスター等160点が寄贈されており、本展ではこのコレクショ
ンを中心に、写真や関連資料を併せて紹介し、戦中から40年代に至る彼の足跡をた
どります。

【主催】昭和館 【後援】千代田区 千代田区教育委員会

【会期】平成29年3月11日(土)～5月7日(日)

※4月10日(月)に展示資料の入れ替えを行います。

【会場】昭和館3階 特別企画展会場

【入場料】特別企画展は無料(常設展示室は高校生以上有料)

【展示構成】

I 高橋春人の軌跡

高橋春人は戦前から戦中・戦後にわたり、絵画・グラフィックデザイン・写真・文
芸・行政広報技術指導・評論・デザイン教育など様々な分野の仕事を手がけた。彼
がこの多岐にわたる活動で一貫して主張したのは、人々の幸福そのものであった。

II 戦中期

昭和10年(1935)、高橋はアサヒカメラ誌において短編小説での入選を果たし、そ
の後写真誌に作品や評論を連載する仕事に恵まれる。しかし、11年には2.26事件
が、12年には日中戦争が勃発し、仕事の多くが公共啓発宣伝物(ポスターの製作)
となっていった。終戦までに「日本徴兵保険ポスター公募」で一等、「大蔵省貯蓄

ポスターコンテスト」で首位など多数の公募展で受賞した。

III 終戦後

戦後、高橋の仕事は悲惨な終戦の風景を描くことから始まった。昭和20年(1945)3月10日の東京大空襲を体験した彼は、『私は、こうした住むに家なく、喰うに食なき不安の時代にあっても、なお、この惨憺たる敗戦の風景を描かすにはいられなかった』とスケッチ集『ほろびの街』(昭和23年)の中で述べている。しかし、戦争宣伝に関わっていた美術家は大変厳しい評価を受けることとなる。戦時体制下の国策プロパガンダを請け負い、それをいかに扇動的に伝達するかを考えた道義的責任という理由で非難されることも少なくなかった。

IV 公共広報デザイン活動

同胞援護会(現・全国社会福祉協議会)での制作活動は、当初の共同募金・赤十字募金の合同運動を経て、赤い羽根運動へと展開していった。昭和24年(1949)、「共同募金・赤十字募金」のポスターは、在京ポスター作家10人によるコンペが実施された結果、高橋の作品が採用された。同年10月には中央募金会事務局啓発部の事務を委嘱されている。翌25年、そして26年も高橋の作品が採用となり、以来30年にわたりポスター制作を手掛ける事となる。52年には、社会福祉法人中央募金会創始30年を記念し、広報活動への多年の努力が表彰された。

【開館時間】 10:00~17:30

【休館日】 毎週月曜日 (3月20日は開館、21日休館)

【イベント】

(1) 昭和の体験イベント(ポン菓子、大道芸、ちんどん屋の実演など)

3月25日(土)・4月1日(土)・2日(日) 11:00~15:30

(2) 展示解説 3月25日(土)・4月22日(土) 14:00~(約45分)

【内覧会】 平成29年3月10日(金) 15:00~17:00

◎ 詳細はこちら <http://www.showakan.go.jp/events/kikakuten/index.html>

◎ 昭和館 ホームページ <http://www.showakan.go.jp/>

■ しょうけい館

春の企画展「戦傷をのり越えて描いた日々~水木しげる・上田毅八郎の軌跡~」

漫画家・妖怪研究家として広く知られている水木しげる(本名 武良茂)とプラモデルの箱絵が代表作である海洋船舶画家の上田毅八郎、二人はともに戦傷病者でした。

左腕を失くした水木は、戦後に右腕一本で紙芝居・貸本漫画のキャリアを積み、後に漫画家として人気を博します。利き腕である右腕の自由を失った上田は、左手で練習を重ね、精密かつ迫力のあるプラモデルの箱絵を描く画家として著名になりました。

惜しまれながらこの世を去られた二人の戦傷病者に対する追悼の意を込めて、二人の戦争体験を知ることのできる資料に加え、残された作品の中からあまり知られていない一面を垣間見ることのできる作品を中心に紹介します。

会 期: 平成29年3月7日(火)~5月7日(日)

会 場: しょうけい館1階

入 場 料: 無料

開館時間: 10:00~17:30(入館は17:00まで)

休 館 日: 毎週月曜(祝日は開館・翌平日閉館)

関連イベント:

【水木と上田の証言映像上映】

日時: 会期中毎日 10:00~17:00 ※3/11(土)14:00~閉館まで上映休止

場所: 1階証言映像シアター

内容: しょうけい館が収録した水木しげる夫妻と上田毅八郎の証言映像を上映します。

【フロアレクチャー】

日時: 3月18日(土)、4月8日・22日(土)、5月6日(土) 14:00~14:30

内容: 学芸員が企画展の展示解説をします。

※フロアレクチャー限定で、7mにも及ぶ水木しげるの「人生絵巻」全巻がご覧いただけます。

その他: 無料・申込み不要

◎ 詳細はこちら <http://www.shokeikan.go.jp/kikaku/kikaku.html>

◎ しょうけい館 ホームページ <http://www.shokeikan.go.jp/>

■ 横浜開港資料館 [特別資料コーナー] ヘボンの和英辞書出版150年

今年、日本最初の和英辞書『和英語林集成』が出版されて150年となります。編集者のアメリカ人医師ヘボン(1815-1911)は、1859(安政6)年10月、横浜開港のわずか3カ月後に来日しました。医療活動を通じてキリスト教を広める宣教医として派遣されてきたのですが、当時、日本人への布教は許されていなかったため、治療や医学を教えながら、将来に備えて日本語の研究に励みました。辞書はその成果なのです。

辞書は来日8年後の1867(慶応3)年5月、横浜で販売されましたが、印刷は上海で行いました。ヘボンは66年10月、上海に渡り、印刷所では日本語の活字を一から鋳造することから始まりました。当初は「和英」だけでしたが、「英和」編も加えることになったりもして、7カ月間かかりました。

辞書は外国人だけでなく多くの日本人も買い求め、明治末までに9版を重ね、偽版も出た程でした。今日、最もポピュラーな日本語のローマ字表記は、この辞書(第3版)で使われた「ヘボン式ローマ字」です。

会期：2017年2月11日(土)～3月26日(日)

場所：横浜開港資料館新館2階 特別資料コーナー

◎ 詳細はこちら：<http://www.kaikou.city.yokohama.jp/news/event-guide.html>

◎ 横浜開港資料館ホームページ <http://www.kaikou.city.yokohama.jp/index.htm>

■ 新三木会：[第80回講演会] 天皇制の過去と現在と未来

日時：2017年3月16日(木) 13:00-

場所：一橋講堂(2F)

演題：『天皇制の過去と現在と未来』

講師：秦郁彦氏 近現代史研究家 元千葉大学教授

申込先：shinsanmokokukai@gmail.com 受講料2000円 夫人1000円 学生無料

資料・座席準備等もありますので、なるべく事前にお申込み願います。

日本の近世史に於いて、独自の君主制となる天皇制はどのように機能してきたか、どのように変化してきたか、激動の昭和における戦争との関り、戦後の象徴・天皇としての役割、昨今の天皇退位問題も含め、今後の展望を交えてお話し頂く。講師は豊富な史話の引き出しから、天皇を軸として近世史をどのように俯瞰するが興味もたれる。

◎ 新三木会 ホームページ <http://jfn.josuikai.net/circle/shinsanmokokukai/>

■ 20世紀メディア研究所：第110回研究会のご案内

日時：2017年3月18日(土) 午後2時30分～午後5時30分

場所：早稲田大学 早稲田キャンパス 3号館909号室

発表者：テーマ

・阪本博志(宮崎公立大学人文学部)

「神吉晴夫に関する考察——大宅壮一との対比の観点から——」

・宮杉浩泰(明治大学、研究・知財戦略機構研究推進員)

「昭和15、16年時南方派遣情報将校の再検討—偽名旅券の紹介を中心に—」

・神田豊隆(新潟大学)

「中ソ対立の発生をめぐる日本国内の論争——政府・論壇・メディア」

研究会には、どなたでもご参加頂けます。参加費は無料です。事前の申し込みも必要ありません。皆さまのご来会をお待ち申しあげております。

～研究所より～

雑誌『Intelligence』最新16号が発売されました。第一特集は「占領期のインテリジェンス」で巻頭はテッサ・モーリス＝スズキさんの論文です。第二特集は「プロパガンダの戦中と「戦後」」で、田島奈津子さんの「陸軍省における広報戦略」など、力作が揃っております。ぜひご一読下さい。なお、ご注文・お問い合わせは、文生書院までお願い申し上げます。

◎ 20世紀メディア研究所 ホームページ <http://www.waseda.jp/prj-m20th/>

◆ 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い

● 会員専用ブログページ

<http://www.bunsei.co.jp/2009-10-22-09-03-31/1290-mem.html#blog>

購読会員特典：20世紀メディア研究所に関係する研究者が中心となって、研究

に関するちょっとした情報をお届けしています。

● 今までの開催研究会一覧

<http://www.bunsei.co.jp/2009-10-22-09-03-31/1290-mem.html#kaiitiran>
購読会員特典：専用ページにて各研究会報告の発表風景閲覧、レジュメのダウンロードが可能です。

- (1) 【購読会員】の年会費は¥3,000です。領収書も発行致します。
- (2) 雑誌「Intelligence」が無料で郵送されます。
- (3) 【購読会員専用ホームページ】を自由に利用可能。内容は以下の通りです。
 - ◆ インテリジェンス：雑誌インテリジェンスのレジュメ（最新刊No.15）
 - ◆ 研究会：第56回（2010.9）以降の研究会レジュメや風景写真
 - ◆ ニュースレター：毎月15日発行のニュースレターで各月のご案内等
 - ◆ ウェブ版・研究発表・その他資料など
 - ◆ 上記のほか、研究会のコアメンバーによるブログの発信を開始しました。
- (4) 有益と思われる資料を発見した場合には、その復刻版を贈呈することがございます。前回は、三輪武久著／山本武利解説「占領期米語・GHQ略語表」を贈呈致しました（現在は残念ながら残部がございません）。
- (5) 【購読会員】の方は、査読付き学術誌「Intelligence」に論文を投稿することができます。
- (6) 姉妹組織であります「NPO法人インテリジェンス研究所」主催の研究会での資料代（一回につき¥500）を本誌【購読会員】は年間免除致します。

● 詳細は <http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/1290-mem.html>

◆ 文生書院 【近刊情報】

■ 近日刊行予定 [ご予約受付中]

朝日コレクション 明治・大正口絵作品集 DVD [17.03下旬]

<http://www.bunsei.co.jp/ja/kuchie.html>
セントルイス万博 生糸商標図版（仮題）

■ 新刊

増補改訂 木版口絵総覧 [16.12]

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/1491-kuchuesoran.html>
治安維持法検挙者の記録 [16.06]

<http://www.bunsei.co.jp/ja/tianiji.html>
東京モノクローム 戸田達雄・マヴォの頃 [16.05]

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/1460-mavo.html>
Intelligence インテリジェンス 16号 [16.05]

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/1461-int16.html>

■ 復刻版

増補「私の過去帖」 [16.11]

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-06-12/1485-kakocho.html>
キネマ旬報 復刻版 第28回配本 [16.06] 【昭和戦前期完結】

<http://www.bunsei.co.jp/ja/twitter/1462-kinemacomplete.html>

■ 販売委託品

科学技術史 13号 [17.02]

<http://www.bunsei.co.jp/ja/hanbaidairi/books/1035-kagaku.html>
日本学研究叢書 1-21号 [16.10]

<http://www.bunsei.co.jp/ja/hanbaidairi/books/1472-nihongaku.html>
戦後教育史研究 29号 [16.03]

<http://www.bunsei.co.jp/ja/hanbaidairi/books/274-senkyousi.html>

◆ 【各種情報：本メールマガジンで発信したい方募集】

～『文生だより(文生書院メールマガジン)』から各種情報を発信しませんか～

各種イベント・シンポジウム・会合・研究会・演劇映画の公開情報・
コンサート・店舗・グルメ情報・書籍・作品・製品・ホームページ等々

ジャンルは問いません。まずは <mailto:info@bunsei.co.jp> までご相談ください。
基本的に無償で掲載いたします（内容によりましては、掲載をお断りする場合がございます。あらかじめご了承ください）。

◆【古書の買い取りを致しています】

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えてください。検討後、段取り等々ご案内いたします。弊社では常時ご相談をお待ちしております。もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。

『公共図書館様・大学図書館様』

重複で所蔵されているご蔵書について、ご整理をお考えになられているようでしたらご相談ご一報ください。

-
- ・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
 - ・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
 - ・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。

文生書院のホームページ
<http://www.bunsei.co.jp/>
本郷村だより:文生書院のブログ
<http://blog.bunsei.co.jp/>

メルマガ【文生だより】バックナンバー・申込み
<http://www.bunsei.co.jp/ja/mmagazine.html>

文生だより（文生書院メールマガジン）

毎月10日/25日発行

第百二十九号
2017年2月27日

-
- ◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。
- ◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。

◇ 目次

1. クラウド・ファウンディング【御礼 目標額達成・ネクストゴール達成】
『散逸している明治・大正期の彩色木版口絵を後生に残したい!』
2. 古書ご案内
日本教科書大系往来編
方寸（美術文芸誌）
文化財に関する資料ファイル一括
マリー・ストープス コレクション Marie Stopes [1880-1958]
3. 販売代理店物ご案内
HARALD FISCHER 社 マイクロ版コレクション
ドイツの貴重な文学・美術・社会科学全般資料
4. 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い
～購読会員専用ブログページが更新されました～
吉本秀子：プロパガンダが生み出す「被害者→敵→生け贄のサイクル」
5. 文生書院【近刊情報】新刊／復刻／販売委託品・刊行予定
6. 【各種情報：本メールマガジンで発信したい方募集】
7. 【古書の買い取りを致しています】

～ Facebookで最新情報を発信しています。是非ご覧ください ～
<https://www.facebook.com/bunseishoin>

◆ クラウド・ファウンディング【御礼 目標額達成・ネクストゴール達成】

御礼『散逸している明治・大正期の彩色木版口絵を後生に残したい!』
朝日 智雄（木版口絵を保存・普及させる会代表）

皆さまの暖かいご支援を賜り、先日ネクスト・ゴールの50万円を達成することがで

きました。あらためて深く感謝申し上げます。いただきましたご支援は、口絵DVDデータベースの制作に加え、今後の調査保存・口絵の価値を広く知らしめるための活動資金とさせていただきます。

口絵は明治二十年代に終焉を迎えた江戸の浮世絵と、大正に始まる新版画：創作版画、その間隙をつなぐ前者後者に匹敵する重要な美術品です。まずはこのプロジェクトをきっかけに、日本でそのことが広く知られるべく活動を続けてまいります。

実は、海外では小規模ながら既に口絵展がおこなわれています。ルーマニアでもその展示が行われました。日本でも、本格的な口絵展が先覚的な美術館によって催行されることを強く望んでいます。まずその一歩として、五月中旬、静岡県三島市に隣接する長泉町にある、特種東海製紙(株)「紙の資料館 Pam」で口絵の展覧会が開催されることが決まりました。

この度ご支援としてお力をいただいた方々、またプロジェクトを通して少しでも明治・大正の口絵に興味を持っていただいた方々、クラウドファウンディングの後も引き続き「木版口絵を保存・普及させる会」の活動をお見守りいただきたく、深くお願い申し上げます。

引き続きクラウド・ファウンディングのホームページでもプロジェクト情報を更新しております。是非ご覧ください。

<https://readyfor.jp/projects/kuchie2500/announcements>

◆ 古書ご案内

■ 日本教科書大系往来編(講談社)

往来と名乗る教科書が生まれたのは十一世紀の後半、平安時代の後期でした。往来という教科書は、わが国民の日常生活に必要な文字と事柄、知識を教えるねらいで編纂したもので、必ずしも漢字・漢文を学習する訳ではありませんでした。本書は往来という言葉が登場した平安時代末期から明治時代初頭まで、初等教育がたどった発達の足跡を見ることができます。本文15巻は古往来、教訓、社会、語彙、消息、地理、歴史、産業、理数、女子用が収録しています。別巻2冊には往来物系譜があります。全17巻 昭53 函スレ ヤケ 少シミ。

<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1496-kyoukasho.html>

ホームページに書影を掲載。

■ 方寸

明治40年(1907)山本鼎は石井柏亭、森田恒友と雑誌『方寸』を創刊しました。この雑誌は美術文芸誌の性格を有し、若い美術家や作家たちの創作拠点とすることを目的としていました。それまでの版画は、下絵を描く「彫る」「刷る」作業が分業制でしたが、彼らは「方寸」で、その作業を全てひとりで行う「創作版画」を提唱し、その後の版画に大きな影響を与えています。

明治40～44年刊 合本2冊(1巻2号～2巻8号/3巻1号～4巻8号)・全35冊(内31冊)

菊倍判八頁・発行部数100部・月刊・定価12銭(当時)

<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/578-2010-09-09-49-14.html>

ホームページに表紙画像を掲載。

<http://blog.bunsei.co.jp/2010/12/07/%E6%96%B9%E5%AF%B8/>

ブログでは内容サンプル、山本鼎について紹介しています。

■ 文化財に関する資料ファイル一括

重要美術品等調査委員会及文化財専門審議会関係資料

昭和17年7月-昭和47年3月まで

[戦前分主要タイトル名]

- * 重要美術品等調査委員会議案(秘) 昭和17年7月、18年3月、18年9月
- * 国宝重要美術品要防護物件摘録目録付昭和18年12月
- * 重要美術品等調査委員会総会議案昭和19年3月
- * 重要美術品等の保存に関する件)第2条に依り認定の件昭和20年8月4日
- * 重要美術品等調査委員会総会議案昭和21年3月、21年9月、
- * (秘)解放御料地用途調昭和21年7月
- * 重要美術品等認定に要する会議案昭和22年10月、23年3月、23年10月
- * 史跡名勝天然記念物調査会議案昭和24年1月以上(ファイル4冊)

[戦後分主要タイトル名]

- * 諮問第1-3号文化財専門審議会・その他資料昭和25/26年-昭和47年3月まで
ファイル Nos. 1-55 (56冊) 謄写版

ただしNo. 20(昭和32年)は重複してり、その代わりNo. 21のファイルはなし
No. 49(昭和45年)は重複してあり。一括・ファイル60冊
<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/jcollection/618-bunkazai.html>
ホームページにファイル画像を掲載。

■ マリー・ストープス コレクション Marie Stopes [1880-1958]
自筆書簡・献呈本・旧蔵書(署名入り・蔵書票付き)・初版本・改訂版・翻訳
本・翻訳本改訂版・クリスマスカード・ストープス研究書・伝記 141タイトル

マリー・ストープス Marie Stopes(1880-1958)は20世紀に活躍した最も重要な女性の一人と言える。『結婚愛』("Married Love":1918年)を著し、現在では一般に普及した避妊の権利を推進、バース・コントロールのクリニックを開設するなど、イギリスで最初の性に関するカウンセラーであった。

一方でスコットランド人植物学者としても著名で、研究のために日本を訪れており北海道での植物探索調査、東京帝国大学での講義や小石川植物園に化石研究の施設を設置するなどした。さらに帰国後の1912年『日本の古典劇・能』("Plays of Old Japan (The NO)")をロンドンで出版し、西洋への日本の紹介者としても足跡を残している。

1880年、人類学者の父と、有名なシェークスピアの専門家にしてフェミニズム運動にかかわる母との間に生まれた。エディンバラのセント・ジョージス・スクールで学んだ後、ユニヴァーシティ・カレッジ・ロンドンで、植物学、地質学を専攻。それらの研究で高い評価を得た後、ミュンヘンの植物学研究所に進み1904年に自然科学の博士号を取得、女性として初めてマンチェスター大学の理学部教授に迎えられた。

ミュンヘンでは日本人、東京帝国大学の植物学者/遺伝学者・藤井健次郎に知り合っている。ストープスは彼に好意をいただいたようで、先に帰国した藤井を追う形で1907年来日、2年間の共同研究を行っている。北海道での調査、東京帝国大学での講義はこの頃の事である。また東京帝国大学の理科大学長にして日本科学界の重鎮、桜井錠二男爵から能の手ほどきを受け、公演にも招待されている。やがて帰国後、西洋への最初の能の翻訳者となった。

しかし藤井との関係はうまくいかず失意のうちに帰国、その後のイギリスでの結婚も不幸な結果に終わり、彼女はその関心の矛先を、幸福な結婚・健全な夫婦生活・性・そして産児制限のあり方といった問題に向けるようになる。同様の問題に悩み苦しむ多くの人たちの存在を知った彼女は、講演活動・巡回展示・相談所設置などの活動を展開した。

避けられる事の多かったテーマに正面から対峙した著作『結婚愛』は実に28度も版を重ね、『賢明な親』("Wise Parenthood":1918年)とともに、13の言語に翻訳され、100万部を売り上げた。日本でも『結婚愛』は矢口達訳で刊行されたが、大正十三年に発禁処分、多くの伏字を施した改訂再版となったが、しかし当時の大ベストセラーとなった。

<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/ecollection/505-mariestopes.html>
ホームページに参考写真・解説を掲載。

[参考]

小田光雄氏がブログで2回にわたり「マリー・ストープス」について触れています。

* 古本夜話58・59

マリイ・ストープス『結婚愛』<http://d.hatena.ne.jp/OdaMitsuo/20101028>

マリー・ストープスと能 <http://d.hatena.ne.jp/OdaMitsuo/20101104/1288796508>

◆ 販売代理店物ご案内

■ HARALD FISCHER社 マイクロ版コレクション

HARALD FISCHER 社はドイツの貴重な文学・美術・社会科学全般資料の保存およびデジタル化に多くの経験を有しています。
医療と自然史・音楽・言語学・哲学・社会福祉・パンフレット・百科事典・女性運動・イラストなど多くの資料をマイクロ化、オンライン化し公開しています。
ここではマイクロ版コレクションをご紹介します。

[コレクション]

◆ドイツの偉大なる詩人フリードリヒ・リュッケルトの自筆書簡コレクション

- <http://www.bunsei.co.jp/ja/hanbaidairi/microfilm/547-hfmicro.html#hf1>
- ◆17世紀パンフレット・コレクション
<http://www.bunsei.co.jp/ja/hanbaidairi/microfilm/547-hfmicro.html#hf2>
 - ◆ヴィルヘルム・フォン・フンボルトの言語学コレクション
<http://www.bunsei.co.jp/ja/hanbaidairi/microfilm/547-hfmicro.html#hf3>
 - ◆クリストフ・ヤーコブ・トロウアーの書簡コレクション
<http://www.bunsei.co.jp/ja/hanbaidairi/microfilm/547-hfmicro.html#hf4>
 - ◆自殺文庫
<http://www.bunsei.co.jp/ja/hanbaidairi/microfilm/547-hfmicro.html#hf5>
 - ◆賛美歌コレクション
<http://www.bunsei.co.jp/ja/hanbaidairi/microfilm/547-hfmicro.html#hf6>
 - ◆音楽印刷物コレクション 1488-1630
<http://www.bunsei.co.jp/ja/hanbaidairi/microfilm/547-hfmicro.html#hf7>
 - ◆音楽手稿コレクション
<http://www.bunsei.co.jp/ja/hanbaidairi/microfilm/547-hfmicro.html#hf8>

〔シリーズ〕

- ◆ドイツの社会福祉・ボランティア活動に関する資料
<http://www.bunsei.co.jp/ja/hanbaidairi/microfilm/1501-freie.html>
- ◆女性運動とジェンダー問題に関する 歴史的情報源
<http://www.bunsei.co.jp/ja/hanbaidairi/microfilm/525-historische.html>

〔そのほか〕

- ◆ブロックハウス百科事典
<http://www.bunsei.co.jp/ja/hanbaidairi/microfilm/450-brockhaus.html>
- ◆ENCYCLOPADIE MATHODIQUE パンクーク【系統的百科全書】
<http://www.bunsei.co.jp/ja/hanbaidairi/microfilm/247-encyclopedie.html>

◆ 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い

【Intelligence購読会員専用ブログページ・2/17更新されました】

第14回 吉本秀子：プロパガンダが生み出す「被害者→敵→生け贄のサイクル」

20世紀メディア研究所に関係する研究者が中心となって、研究に関するちょっとした情報をお届けしています。閲覧は「Intelligence」購読会員には特典のひとつです。是非ご検討ください。

- 第一回 川崎賢子：「太平洋戦争とドナルド・キーン」展を見て
- 第二回 土屋礼子：昭南中央放送局に関する一資料について
- 第三回 小林聡明：巨済島捕虜収容所シンポジウムに参加して
- 第四回 山本武利：シベリア墓地再訪
- 第五回 鈴木貴宇：ベルリンにて、戦後70年を考える
- 第六回 吉田則昭：『緒方竹虎とCIA』とその後。テーマの広がり、研究動向から
- 第七回 加藤哲郎：ゾルゲ事件被告ヴェリッチ家のオーストラリア
- 第八回 白山眞理：「原子力平和利用博覧会」と『スーホの白い馬』
- 第九回 白土康代：別府市立図書館にあった検閲済みスタンプの押された紙芝居
- 第十回 井上祐子：文化社と『東京復興写真集1945～46』
- 第11回 清水あつし：「初期帝大新聞の研究」1 1920年代の編集部について
- 第12回 清水あつし： 2 『帝大新聞』OBの情報局次長・久富達夫について
- 第13回 巽由佳子：プランゲ文庫におけるデジタルアクセスの進展と
サービスシステムの向上：2014-2016
- 第14回 吉本秀子：プロパガンダが生み出す「被害者→敵→生け贄のサイクル」
~~~~~

- (1) 【購読会員】の年会費は¥3,000です。領収書も発行致します。
- (2) 雑誌「Intelligence」が無料で郵送されます。
- (3) 【購読会員専用ホームページ】を自由に利用可能。内容は以下の通りです。
  - ◆ インテリジェンス : 雑誌インテリジェンスのレジュメ (最新刊No. 15)
  - ◆ 研究会 : 第56回 (2010.9) 以降の研究会レジュメや風景写真
  - ◆ ニュースレター : 毎月15日発行のニュースレターで各月のご案内等
  - ◆ ウェブ版・研究発表・その他資料など
  - ◆ 上記のほか、研究会のコアメンバーによるブログの発信を開始しました。
- (4) 有益と思われる資料を発見した場合には、その複製版を贈呈することがございます。前回は、三輪武久著／山本武利解説「占領期米語・GHQ略語表」を

- 贈呈致しました(現在は残念ながら残部がございません)。
- (5) 【購読会員】の方は、査読付き学術誌「Intelligence」に論文を投稿することができます。
- (6) 姉妹組織であります「NPO法人インテリジェンス研究所」主催の研究会での資料代(一回につき¥500)を本誌【購読会員】は年間免除致します。

- 詳細は <http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/1290-mem.html>
- 今までの開催研究会一覧  
<http://www.bunsei.co.jp/2009-10-22-09-03-31/1290-mem.html#kaiitiran>  
購読会員特典：専用ページにて各研究会報告の発表風景閲覧、レジュメのダウンロードが可能です。

---

#### ◆ 文生書院 【近刊情報】

---

##### ■ 近日刊行予定 [ご予約受付中]

朝日コレクション 明治・大正口絵作品集 DVD [17.03下旬]

<http://www.bunsei.co.jp/ja/kuchie.html>

セントルイス万博 生糸商標図版 (仮題)

##### ■ 新刊

増補改訂 木版口絵総覧 [16.12]

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/1491-kuchuesoran.html>

治安維持法検挙者の記録 [16.06]

<http://www.bunsei.co.jp/ja/tianiji.html>

東京モノクローム 戸田達雄・マヴォの頃 [16.05]

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/1460-mavo.html>

Intelligence インテリジェンス 16号 [16.05]

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/1461-int16.html>

##### ■ 復刻版

増補「私の過去帖」 [16.11]

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-06-12/1485-kakocho.html>

キネマ旬報 復刻版 第28回配本 [16.06] 【昭和戦前期完結】

<http://www.bunsei.co.jp/ja/twitter/1462-kinemacomplete.html>

##### ■ 販売委託品

科学技術史 13号 [17.02]

<http://www.bunsei.co.jp/ja/hanbaidairi/books/1035-kagaku.html>

日本学研究叢書 1-21号 [16.10]

<http://www.bunsei.co.jp/ja/hanbaidairi/books/1472-nihongaku.html>

戦後教育史研究 29号 [16.03]

<http://www.bunsei.co.jp/ja/hanbaidairi/books/274-senkyousi.html>

---

#### ◆ 【各種情報：本メールマガジンで発信したい方募集】

---

～『文生だより(文生書院メールマガジン)』から各種情報を発信しませんか～

各種イベント・シンポジウム・会合・研究会・演劇映画の公開情報・  
コンサート・店舗・グルメ情報・書籍・作品・製品・ホームページ等々

ジャンルは問いません。まずは <mailto:info@bunsei.co.jp> までご相談ください。  
基本的に無償で掲載いたします(内容によりましては、掲載をお断りする場合がございます。あらかじめご了承ください)。

---

#### ◆ 【古書の買い取りを致しています】

---

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えてください。検討後、段取り等々ご案内いたします。弊社では常時ご相談をお待ちしております。

もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。

『公共図書館様・大学図書館様』

重複で所蔵されているご蔵書について、ご整理をお考えになられているようでしたらご相談ご一報ください。

- 
- ・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
  - ・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
  - ・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。
- 

文生書院のホームページ  
<http://www.bunsei.co.jp/>  
本郷村だより:文生書院のブログ  
<http://blog.bunsei.co.jp/>  
メルマガ【文生だより】バックナンバー・申込み  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/mmagazine.html>

---

文生だより (文生書院メールマガジン)

第百二十八号  
2017年2月10日

毎月10日/25日発行

- 
- ◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。
  - ◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。
- 

◇ 目次

1. クラウド・ファウンディング【ご支援お願いします】  
『散逸している明治・大正期の彩色木版口絵を後生に残したい!』  
◆ 残り期間わずかとなりました:2月15日(水)まで ◆
2. 古書ご案内  
トマス・ア・ケンピス「キリストに倣いて」(犢皮紙本)
3. 在庫品 インターネット掲載 最新情報 (2月2日 新規掲載)
4. 委託販売『科学技術史』 第13号 最新号 【2017年2月刊行】
5. イベント情報
  - ◇ 講演会「検閲官の実像にせまるII」-文学青年だった検閲官-  
千代田図書館:「検閲官-戦前の出版検閲を担った人々の仕事と横顔」
  - ◇ NPO法人インテリジェンス研究所:第18回謀報研究会  
「<特集> 国際的インテリジェンス工作と日本」
  - ◇ 新三木会:[第79回講演会]  
「トランプ大統領で変わるアメリカ、世界、そして日本は」
  - ◇ 横浜開港資料館:平成28年度第4回企画展示  
「横浜開港資料館開館35周年記念 時を超えて・ハマの史跡の物語」
6. 【古書の買い取りを致しています】
7. 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い

～ Facebookで最新情報を発信しています。是非ご覧ください ～  
<https://www.facebook.com/bunseishoin>

---

◆ クラウド・ファウンディング【ご支援お願いします】

---

■ 『散逸している明治・大正期の彩色木版口絵を後生に残したい!』

◆ 残り期間わずかとなりました:2月15日(水)まで ◆

皆さまのあたたかいご支援をいただき、目標額の30万円を達成することができました。深く感謝申し上げます。現在、所在未確認の口絵の調査追跡保存のため、ネクスト・ゴールの50万円を目指しています。

予想外の早い達成、大変嬉しく思うと同時に、DVDデータベース制作へのご期待に強く身の引き締まる思いをしております。この度、いただきましたプロジェクト終了までのご猶予で、ネクストゴールを設定し、今後の木版口絵研究の一層の発展に向けて、さらなるご支援をお願いさせていただく事にいたしました。

現在も、かろうじて画像だけは確認できた口絵、存在は知られていますが所在未確認の口絵が多数存在します。その調査追跡、保存に向けての準備資金とさせていた

できればと存じます。

たいへん厚かましいお願いですが、忘れられた絵師、彫師、摺師の遺業を、後世へしっかり残すため、もし、ご支援しようと思っておられる方がいらっしゃいましたらご検討をお願いできますれば幸いです。

- ◇ 期間 : 2017年1月16日(月) ~ 2017年2月15日(水)
- ◇ 目標額 : 500,000円 <- 300,000円  
500図の作品をスキャン・画像処理しデータベースに追加します。  
加えて所在未確認の調査追跡、保存に向けての準備資金とさせていただきます。
- ◇ 詳細 : 以下の専用ページからご覧ください。  
<https://readyfor.jp/projects/kuchie2500>  
データベースの内容紹介・作業進捗状況なども新着情報から随時発信しています。
- ◇ ご支援 : 上記の専用ページからご確認いただけます。
- ◇ ご支援者へのお礼 : 以下のお礼(リターン)をお送りします。

● 【4,000円 ご支援いただいた方へ】

- (1) 完成したデータベースDVD (予価5,000円)
- (2) お礼のお手紙

● 【10,000円 ご支援いただいた方へ】

- (1) 完成したデータベースDVD (予価5,000円)
- (2) 木版口絵の解説書『増補改訂 木版口絵総覧』(山田奈々子著)
- (3) お礼のお手紙

● 【30,000円 ご支援いただいた方へ】

- (1) 完成したデータベースDVD (予価5,000円)
- (2) 木版口絵の解説書『増補改訂 木版口絵総覧』(山田奈々子著)
- (3) 額に収めた木版口絵の原物を一枚  
(文生書院特設ページ掲載品・ご希望が重複した場合は抽選)
- (4) ご希望の方へ完成データベースDVD謝辞ページに、お名前あるいはご機関名を掲載させていただきます。
- (5) お礼のお手紙

---

◆ 古書ご案内

■ トマス・ア・ケンピス「キリストに倣いて」(犢皮紙本)

パリ 1788年刊 (KEMPIS, THOMAS A).

Libri Quator De Imitatione Christi, praecipuo regni administro, dicati.

トマス・ア・ケンピス(1380-1471)の主著「キリストに倣いて」の最も稀覯で美しい版です。Joseph Valarttによる翻訳本。De Backerによれば、200部のみ印刷されたが殆どは失われていると記録されています。すべて、ヴェラム紙に印刷されています。

ヴェラム紙はフランスのJoseph Michel Montgolfier兄弟が発明したものです。羊皮紙の一種と言えますが、羊に限定されず子山羊・子牛などから作られる特に高級な皮紙を指します。著名な印刷業者Francois-Ambroise Didotにより1780年に使用が開始され、中世ヨーロッパの高級写本などに用いられました。犢皮紙とも呼ばれます。

このヴェラム紙を使ってJoseph Michel Montgolfier兄弟が1783年に世界で初めての熱気球を飛ばしたことは余り知られておりません。

本書に使用された活字はHenrico Didotによりデザインされたローマン・タイプのもので使用されています。

<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/ecollection/559-kempis.html>

ホームページに書影・サンプル画像を掲載。

---

◆ 在庫品 インターネット掲載 最新情報 (2月2日 新規掲載)

■ 日本の古本屋 841点(単行本) 1441点(叢書) 9点(雑誌) / アマゾン 240点

法学・憲法・行政・紙芝居・学校・ジャーナリズム・  
出版・経営・産業・社史・歴史・浮世絵・芸術・美術



[日本の古本屋 全98,233点 を掲載中]  
文生書院 出品古書の検索 [はこちら](#)  
~[新着情報]ボタンで新規掲載品が閲覧できます~  
<https://www.kosho.or.jp/abouts/?id=12050260>

[アマゾン 全15,856点 を掲載中]  
文生書院 出品古書の検索 [はこちら](#)  
<http://www.amazon.co.jp/gp/aag/main/?seller=A6W6SEDGPZF40>

---

## ◆ 委託販売

---

■ 『科学技術史』第13号 日本科学技術史学会 【2017年2月刊行】  
B5版 ¥3,000(税別) ISSN1343-9766

<論文>

兩宮高久：日本原子力研究所・電気試験所・  
理化学研究所における核融合研究黎明期の歴史  
岡本拓司：戦前期日本における科学論の展開 -日中戦争以前の動向を中心に-

<資料>

安達裕之・丹羽みさと：教育者・蒐書家・鑑定人 -狩野亨吉生誕150周年記念展-

~~~~~ ~~~~~ ~~~~~ ~~~~~

~『科学技術史』へのいざない~ 日本科学技術史学会 岡本拓司
『科学技術史』は日本科学技術史学会の会誌として、1997年に創刊されました。当時、科学技術史分野の雑誌はすでいくつかありましたが、『科学技術史』は、経済史・経営史・教育史・メディア史などの関連の周辺領域の研究者にも広く参加を呼び掛け、この分野が発足当初もっていた学際性をさらに拡張していくことを目的の一つとして誕生しました。
また、歴史研究にとって不可欠である、資料の詳細に関わる議論を、紙幅の制限をあまり気にせず展開していただけるよう、基本的に論考の分量に上限を設けないこととしました。これは他誌には類例のない特長です。
創刊後十数年のうちに蓄積された論考の中には、特に日本の科学技術史を検討するうえで外すことのできないものも、数多く含まれています。論考としての主張の意義が高いものはもちろん、さらに加えて資料的な価値の高いものもあります。
また、通常は研究者にも気づかれにくい、卒業論文・修士論文・博士論文などの一部を、論文・ノートなどとして掲載した例は、本誌を当初の想定を越えたかたちで特徴づけているといってもよいでしょう。これらを読んでいただければ、若い学徒の新鮮な視点が、学問の進展にとって不可欠であることが了解されるものと思います。『科学技術史』は、今後も科学技術史家のための「竜門」の役割を果たしたいと考えています。

『科学技術史』ISSN1343-9766 1~13号(1997年12月~2017年2月刊行済最新号)
各号とも一冊 3,150円[税込] 1~13号セット価格 40,950円[税込]
※ホームページに全号目次を掲載中
<http://www.bunsei.co.jp/ja/hanbaidairi/books/1035-kagaku.html>

◆ イベント情報

■ 講演会「検閲官の実像にせまるII」
企画展示「検閲官-戦前の出版検閲を担った人々の仕事と横顔」関連講演会

日時：2017年3月4日(土曜日)午後2時~4時(午後1時30分開場)

場所：千代田図書館9階 特設イベントスペース

定員：70名(事前申込制・参加無料・先着順)

講師：安野一之氏(NPO法人インテリジェンス研究所事務局長)

村山龍氏(慶應義塾大学非常勤講師)

一文学青年だった検閲官一

警察出身者が多い検閲官の中で、佐伯郁郎と内山鑄之吉は文学部卒という異色の経歴を持つ人物です。彼らは職務として検閲する一方で、佐伯は詩人、内山は演劇人という顔も持っていました。検閲する側でありながら、時に検閲される側にもなった彼らの足跡を追いながら、一個の人間としての検閲官像を浮かび上がらせます。

講演詳細と申し込み方法は

<http://www.library.chiyoda.tokyo.jp/information/20161213-19766/>

~~~~~ ~~~~~ ~~~~~ ~~~~~

千代田図書館 展示「検閲官—戦前の出版検閲を担った人々の仕事と横顔」  
会期：2017年1月23日（月曜日）～4月22日（土曜日）  
場所：千代田図書館9階 展示ウォール  
主催：千代田区立千代田図書館  
協力：浅岡邦雄氏、牧義之氏、村山龍氏、安野一之氏（千代田図書館「内務省委託  
本」研究会）、人首文庫、県立長野図書館  
詳細は <http://www.library.chiyoda.tokyo.jp/information/20161213-19753/>

■ NPO法人インテリジェンス研究所：第18回諜報研究会

日時：2017年2月25日（土）14時30分～18時

会場：早稲田大学3号館 401号室

資料代：500円（特典なし）

懇親会：参加費 1,000円（希望者のみ）

〈特集〉国際的インテリジェンス工作と日本

春名幹男『日本の政治とCIA』

加藤哲郎『インテリジェンスと知識人』

※ ご参加希望の方は以下の事項（2. および3. は任意）をご記入のうえ電子メール  
<mailto:npointelligence@gmail.com>へお申込み下さい。事前申込みなしでも参  
加できますが、準備の関係上、なるべく事前のお申込みをお願いいたします。

件名：『第18回諜報研究会参加希望』

申請者情報：

1. ご氏名（ふりがな）
2. ご所属・ご職業・ご研究分野など
3. 当研究所からの今後のご案内を希望される方はご連絡先
4. 懇親会への参加・不参加（現時点でのご予定で構いません）

◎ NPO法人インテリジェンス研究所 ホームページ <http://npointelligence.com/>

■ 新三木会：[第79回講演会]

日時：2017年2月16日（木）13:00-15:00

場所：如水会館3階・松風の間

演題：『トランプ大統領で変わるアメリカ、世界、そして日本は』

講師：古森義久氏 国際問題評論家/産経新聞社ワシントン駐在客員特派員

申込先：[shinsanmokukai@gmail.com](mailto:shinsanmokukai@gmail.com) 受講料2000円 夫人1000円 学生無料

資料・座席準備等もありますので、なるべく事前にお申込み願います。

茶話会：15:15-14:20 1000円（自由参加）

トランプ新大統領の強面（こわもて）のトーンが高まり、TPP撤退、NAFTA  
見直、二国間貿易交渉促進へと、強い保護政策を志向し、世界経済は縮小均衡に向か  
う恐れがある。

自動車産業、農業に関する日米貿易摩擦の再燃も懸念され、防衛費負担要求もある。  
国際政治面では、対中国との「一つの中国」問題、為替操作、東シナ海問題、イス  
ラエルのエルサレム首都問題、その他対北朝鮮、ソ連はこれからどう展開するのか。  
アメリカ国内での産業振興では、ポピュリズムよろしく喝采も浴びようが、長い目  
でみて果たして益することか、また、国際問題における波紋を閣僚たちはどう対応  
していくのか、未知数は多いが、古森氏の分析と予測に期待する。

◎ 新三木会 ホームページ <http://jfn.josukai.net/circle/shinsanmokukai/>

■ 横浜開港資料館：平成28年度第4回企画展示

テーマ：「横浜開港資料館開館35周年記念 時を超えて・ハマの史跡の物語」

会期：2017年2月1日（水）～2017年4月23日（日）

歴史を今に伝えるものには、文書や写真といった資料とともに、地域に残された  
史跡があります。史跡は、人々の営みや昔の建物、歴史的イベントがあった場所などの  
なかで、特に歴史上貴重であると考えられ選定された場所で、市域にも数多く残  
されています。

横浜市が初めて史跡の選定を行ったのは、第一次市史編纂事業で『横浜市史稿』  
全11巻を刊行した後のことでした。この時行われた史跡の選定には、関東大震災  
で失われた郷土の歴史的遺跡の意義を明らかにし、歴史を継続しようとする思いが  
込められました。選定は、郷土史家を中心となって行いましたが、本展示では、史  
跡選定の歴史を、主に当館が所蔵する郷土史家関係資料で振り返ります。

◎ 関連イベントご案内 <http://www.kaikou.city.yokohama.jp/news/index.html>

◎ 横浜開港資料館ホームページ <http://www.kaikou.city.yokohama.jp/>

---

◆【古書の買い取りを致しています】

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えてください。検討後、段取り等々ご案内いたします。弊社では常時ご相談をお待ちしております。もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。

『公共図書館様・大学図書館様』

重複で所蔵されているご蔵書について、ご整理をお考えになられているようでしたらご相談ご一報ください。

---

#### ◆ 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い

---

雑誌「Intelligence」は本邦唯一のインテリジェンス・諜報・プロパガンダ・検閲に関する専門誌です。

2000年に創刊した年刊誌であり、対象領域は広く、近現代における情報を中心とした政治史、社会史、広報、通信、メディア、思想、検閲、放送、映画、文芸等にわたります。20世紀メディア研究所 <http://www.waseda.jp/pr/j-m20th> が活動母体となっており、その研究会はほぼ毎月開催されています。

雑誌「Intelligence」に加え、研究会情報を含む様々な特典をご利用いただける【購読会員】を募集しております。お申込は <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。是非ご検討いただけますと幸いです。

##### ● 今までの開催研究会一覧

<http://www.bunsei.co.jp/2009-10-22-09-03-31/1290-mem.html#kaiitiran>

購読会員特典：専用ページにて各研究会報告の発表風景閲覧、レジュメのダウンロードが可能です。

##### ● 詳細は <http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/1290-mem.html>

- (1) 【購読会員】の年会費は¥3,000です。領収書も発行致します。
- (2) 雑誌「Intelligence」が無料で郵送されます。
- (3) 【購読会員専用ホームページ】を自由に利用可能。内容は以下の通りです。
  - ◆ インテリジェンス：雑誌インテリジェンスのレジュメ（最新刊No. 15）
  - ◆ 研究会：第56回（2010.9）以降の研究会レジュメや風景写真
  - ◆ ニュースレター：毎月15日発行のニュースレターで各月のご案内等
  - ◆ ウェブ版・研究発表・その他資料など
  - ◆ 上記のほか、研究会のコアメンバーによるブログの発信を開始しました。
- (4) 有益と思われる資料を発見した場合には、その複製版を贈呈することがございます。前回は、三輪武久著／山本武利解説「占領期米語・GHQ略語表」を贈呈致しました（現在は残念ながら残部がございません）。
- (5) 【購読会員】の方は、査読付き学術誌「Intelligence」に論文を投稿することができます。
- (6) 姉妹組織であります「NPO法人インテリジェンス研究所」主催の研究会での資料代（一回につき¥500）を本誌【購読会員】は年間免除致します。

---

・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。

・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。

・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。

---

文生書院のホームページ

<http://www.bunsei.co.jp/>

本郷村だより：文生書院のブログ

<http://blog.bunsei.co.jp/>

メルマガ【文生だより】バックナンバー・申込み

<http://www.bunsei.co.jp/ja/mmagazine.html>

---

文生だより（文生書院メールマガジン）

毎月10日/25日発行

第百二十七号  
2017年1月25日

---

◇メルマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。

◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。

◇ 目次

1. 話題です・出版物案内  
『治安維持法検挙者の記録ー特高に踏みにじられた人々ー』
2. クラウド・ファウンディング 【ご支援お願いします】  
『散逸している明治・大正期の彩色木版口絵を後生に残したい!』
3. 古書ご案内  
日本の韓国侵略史料叢書  
FRUS 米国・国務省 外交関連文書 1861年ー1964/68年  
マキアヴェッリ全集 (筑摩書房)
4. イベント情報  
◇ 講演会「検閲官の実像にせまるI」  
千代田図書館：「検閲官ー戦前の出版検閲を担った人々の仕事と横顔」  
◇ 20世紀メディア研究所：第109回研究会のご案内
5. 【各種情報：本メールマガジンで発信したい方募集】
6. 【古書の買い取りを致しています】
7. 文生書院 【近刊情報】 新刊／復刻／販売委託品・刊行予定

～ Facebookで最新情報を発信しています。是非ご覧ください ～  
<https://www.facebook.com/bunseishoin>

◆ 話題です・出版物案内

■ 『治安維持法検挙者の記録ー特高に踏みにじられた人々ー』

小森恵著 西田義信編 720頁菊版 ISBN978-4-98253-601-4 定価 ¥12,000(税別)  
【書籍紹介・ご注文はこちら】 <http://www.bunsei.co.jp/ja/tianiji.html>

【社会運動史研究者必携。他に例を見ない収録数、すべての原典のページを明記】  
『特高月報』、『思想月報』、『治安維持法弾圧犠牲者名簿』(1) 日本赤色救援会編、『茨城県共産主義運動史』を基本とし、『現代史資料』、『日本政治裁判史録』、『思想統制史資料』、『思想彙報』、『大審院判例集』、『法律新聞』などにある予審終結決定書、裁判判決文の内容等を加えた2000冊近い書籍から、検挙された人名、検挙、裁判、判決の日時、判決内容、検挙の事由、検挙者のプロフィール等を抽出、そのすべてに原典とその出典ページを明記した。

~~~~~ メディア掲載情報 ~~~~~

○ 毎日新聞 2017年1月22日 東京朝刊 [西田義信氏・執筆協力]
「ストーリー「スパイ」にされた姉 戦時下、カトリック信者弾圧」

○ しんぶん赤旗 2017年1月22日 [渡辺治氏・書評]
本と話題「『治安維持法研究者の記録』刊行」

~~~~~ 『編者の窓』「西田義信」ブログ 公開中 ~~~~~

- 【第一回：雑談で禁固3月 2016-07-22】  
<http://ameblo.jp/ijiho/entry-12183003915.html>
- 【第二回：未知の特高月報を発見 2016-07-22】  
<http://ameblo.jp/ijiho/entry-12183004746.html>
- 【第三回：黒澤明が絵コンテが上手な理由 2016-08-04】  
<http://ameblo.jp/ijiho/entry-12187226361.html>
- 【第四回：為政者による法解釈 2016-08-12】  
<http://ameblo.jp/ijiho/entry-12189668874.html>
- 【第五回：ミスタッチと誤変換 2016-08-16】  
<http://ameblo.jp/ijiho/entry-12190885355.html>
- 【第六回：朝鮮独立は国体変革 2016-09-27】  
<http://ameblo.jp/ijiho/entry-12204135956.html>
- 【第七回：自供せず学歴不詳 2016-10-06】  
<http://ameblo.jp/ijiho/entry-12207006217.html>
- 【第八回：奇妙な判決文 2016-10-14】  
<http://ameblo.jp/ijiho/entry-12208599668.html>
- 【第九回：コミンテルン党目録とは 2016-10-18】  
<http://ameblo.jp/ijiho/entry-12209597823.html>

## ◆ クラウド・ファウンディング 【ご支援お願いします】

### ■ 『散逸している明治・大正期の彩色木版口絵を後生に残したい!』

2000図まで進めたデータベース作業。忘れられた絵師、彫師、摺師の遺業を残すため、あと500図分収録のためのご協力をお願いします  
～ プロジェクト成立まであと一息です ～

彩色木版口絵が本に付けられたのは、明治二十五年前後から大正五年ころまでの約二十五年間、非常に短い期間です。江戸錦絵は衰退しましたが、彫摺の技が頂点に達したのはこの時期です。名人級の職人が多数いました。当時売り出し中の若い日本画家が原画を描いています。このような最高の条件下に生まれたのが口絵です。ところが、江戸の浮世絵や、大正の新版画の陰に埋もれて顧みられることは少なく本のおまけとして雑品のごとく扱われてきました。

本画を描いた絵師（画家）はかなり記録が残っていますが、生活上の必要から口絵に専念した絵師たち、まして彫師、摺師の記録は、作品を含めて、ほとんど実態がわかっていません。私は蒐集家として、口絵に係わった人々の足跡を、消滅しないうちに記録にとどめようと考え、現在までに約五千図の画像を確認しましたが、未確認の口絵がまだ約二千図はありと推測しています。

しかし、私も古希を過ぎて、多少の不完全さを残してもコレクションの結果をとにかく一度形にすべきだと考えました。そこで旧知の文生書院にコレクションの一部を委ね、データベース化してもらうことにしました。その後、膨大な作品数のなか二千図まではデータ化を終えましたが費用が足りていません。忘れられた絵師、彫師、摺師の遺業を残すため、せめて二千五百図まで作品を収録したいと考えています。ぜひご支援をお願い致します。

◇ 期間 : 2017年1月16日(月) ~ 2017年2月15日(水)

◇ 目標額 : 300,000円

500図の作品をスキャニング・画像処理しデータベースに追加します。

◇ 詳細 : 以下の専用ページからご覧ください。

<https://readyfor.jp/projects/kuchie2500>

データベースの内容紹介・作業進捗状況なども新着情報から随時発信しています。

◇ ご支援 : 上記の専用ページからご確認いただけます。

◇ ご支援者へのお礼 :

ご支援額が目標に達しました場合、以下のお礼(リターン)をお送りします。

※ 目標額に達しない場合 : プロジェクトは不正立となり、ご支援は決裁取り消し・返金などの方法でご支援者に返却されます。恐縮ながら、お礼(リターン)もキャンセルとなります

#### ● 【4,000円 ご支援いただいた方へ】

- (1) 完成したデータベースDVD (予価5,000円)
- (2) お礼のお手紙

#### ● 【10,000円 ご支援いただいた方へ】

- (1) 完成したデータベースDVD (予価5,000円)
- (2) 木版口絵の解説書『増補改訂 木版口絵総覧』(山田奈々子著)
- (3) お礼のお手紙

#### ● 【30,000円 ご支援いただいた方へ】

- (1) 完成したデータベースDVD (予価5,000円)
- (2) 木版口絵の解説書『増補改訂 木版口絵総覧』(山田奈々子著)
- (3) 額に収めた木版口絵の原物を一枚  
(文生書院特設ページ掲載品・ご希望が重複した場合は抽選)
- (4) ご希望の方へ完成データベースDVD謝辞ページに、お名前あるいはご機関名を掲載させていただきます。
- (5) お礼のお手紙

## ◆ 古書ご案内

### ■ 日本の韓国侵略史料叢書 [近代日本日韓関係研究の重要文献]

日本外務省 陸・海軍省編:韓国出版文化院刊

第1~42巻 [昭和63年-平成2年] B5版 クロス装丁本

明治43年〔1910年〕の日韓併合から昭和20年〔1945年〕まで続いた日本の韓国統治。その極秘史料の殆ど影印版による復刻が昭和63年から平成2年にかけて全47巻で出版されました。

史料は明治27年(1894年)からのものが収録されており、かなり貴重なものと言えます。本文は日本語です。

<http://www.bunsei.co.jp/ja/oldbookscollection/502.html>

ホームページに各点画像を掲載。

#### ■ FRUS 米国・国務省 外交関連文書 1861年—1964/68年

U.S. Department of State. Foreign Relations of the United States. FRUSという呼称で親しまれるコレクションにはStatistical Abstracts of the United Statesのような単純な歴史は存在しません。FRUSは、州務長官による事実上(歴史的に州務長官は公的な年次報告は求められない唯一の閣僚であるため)の年次報告書です。

[集合的にFRUSと呼ばれる資料の出版史概要]

1817-1869年:別の公文書として刊行された1830年、1835年、1841年、1860年を除き文献は“大統領の年頭演説に付随する資料”の一部として出版された。1861年以降は、国務省刊行物としても出版されている。

1870-1931年:「FRUSに関連する文書」(Papers relating to the Foreign Relations of the United States)というタイトルの下で出版され、大統領の年頭演説と共に議会に送られた。

1932年-現在:「FRUS:Diplomatic Papers」というタイトルで出版。ここ10年ほど(若干前後する可能性があるが)は国務省刊行物として出版されている。

1817年から1870年にかけてのタイトルにおいては、FRUS(もっと厳密に言えばFRUS直系の前身)とは文献の一部分のみを指して言及するもので、このことから「外交」文書は長年大統領演説に伴う文書の一部であったと指摘できないわけではありません。

<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/ecollection/86-frus.html>

ホームページに書影、詳細情報を掲載。

#### ■ マキアヴェッリ全集(筑摩書房)全7巻

ニコロ・マキアヴェッリ(1469~1527年)は、フィレンツェ共和国が生んだ偉大な政治思想家です。本全集は彼の作品をほぼ網羅しており、いわゆる「マキアヴェッリ政治思想三部作」といわれる『君主論』、『ディスコルシー「ローマ史」論』、『戦争の技術』はもちろん書簡や年譜が収まっています。新訳を多数含んだ初の全集です。

<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1493-2016-12-20-03-26-00.html>

ホームページに書影を掲載。

### ◆ イベント情報

#### ■ 講演会「検閲官の実像にせまるI」

企画展示「検閲官—戦前の出版検閲を担った人々の仕事と横顔」関連講演会

日時:2017年2月11日(土曜日・祝日)午後2時~4時(午後1時30分開場)

場所:千代田区役所4階 401会議室

定員:80名(事前申込制・参加無料・先着順)

講師:安野一之氏(NPO法人インテリジェンス研究所事務局長)

牧義之氏(長野県短期大学多文化コミュニケーション学科助教)

槌賀基範氏(県立長野図書館資料情報課情報係主任)

第一部 検閲官の実像にせまるI—エリートとたたき上げ—

第二部 図書館と出版検閲 県立長野図書館の事務文書から

戦前の検閲制度に関する調査・研究が進む中で、現場で働いていた内務省警保局の検閲官の実像も少しずつわかってきました。今回の展示でもとり上げた土屋正三らエリート官僚と、図書課内のたたき上げであった安田新井など、個々の検閲官に焦点を当てて、調査から見てきた彼らの実像について解説します。また、戦前の図書館と検閲制度がどのような関係の中にあっただのか、県立長野図書館の事務文書から読み解いて行きます。

詳細は <http://www.library.chiyoda.tokyo.jp/information/20161213-19766/>

~~~~~

千代田図書館 展示「検閲官—戦前の出版検閲を担った人々の仕事と横顔」

会期:2017年1月23日(月曜日)~4月22日(土曜日)

場所:千代田図書館9階 展示ウォール

主催：千代田区立千代田図書館
協力：浅岡邦雄氏、牧義之氏、村山龍氏、安野一之氏（千代田図書館「内務省委託本」研究会）、人首文庫、県立長野図書館
詳細は <http://www.library.chiyoda.tokyo.jp/information/20161213-19753/>

■ 20世紀メディア研究所：第109回研究会のご案内

日時：2017年1月28日（土）午後2時30分～午後5時30分
場所：早稲田大学 早稲田キャンパス 3号館808号室
発表者：テーマ

- ・フフバートル（昭和女子大学人間社会学部現代教養学科）
「モンゴル映画史に見られる隠れたテーマ——「中国からの独立」」
- ・橋本理恵子（立教大学21世紀社会デザイン研究科博士後期課程）
「琉米関係のあり方を探る —1950年代の新聞報道分析から—」
- ・吉田則昭（立教大学）
「新聞販売史再考 —メディア史の観点からの通史、個別史の可能性—」

研究会には、どなたでもご参加頂けます。参加費は無料です。事前の申し込みも必要ありません。皆さまのご来会をお待ち申しあげております。

～研究所より～

雑誌『Intelligence』最新16号が発売されました。第一特集は「占領期のインテリジェンス」で巻頭はテッサ・モーリス＝スズキさんの論文です。第二特集は「プロパガンダの戦中と「戦後」」で、田島奈津子さんの「陸軍省における広報戦略」など、力作が揃っております。ぜひご一読下さい。なお、ご注文・お問い合わせは、文生書院までお願い申し上げます。

© 20世紀メディア研究所 ホームページ <http://www.waseda.jp/pr/j-m20th/>

◆【各種情報：本メールマガジンで発信したい方募集】

～『文生だより（文生書院メールマガジン）』から各種情報を発信しませんか～

各種イベント・シンポジウム・会合・研究会・演劇映画の公開情報・コンサート・店舗・グルメ情報・書籍・作品・製品・ホームページ等々

ジャンルは問いません。まずは <mailto:info@bunsei.co.jp> までご相談ください。基本的に無償で掲載いたします（内容によりましては、掲載をお断りする場合がございます。あらかじめご了承ください）。

◆【古書の買い取りを致しています】

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えてください。検討後、段取り等々ご案内いたします。弊社では常時ご相談をお待ちしております。もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。

『公共図書館様・大学図書館様』

重複で所蔵されているご蔵書について、ご整理をお考えになられているようでしたらご相談ご一報ください。

◆ 文生書院 【近刊情報】

■ 新刊

増補改訂 木版口絵総覧 [16.12]

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/1491-kuchuesoran.html>

治安維持法検挙者の記録 [16.06]

<http://www.bunsei.co.jp/ja/tianiji.html>

東京モノクローム 戸田達雄・マヴォの頃 [16.05]

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/1460-mavo.html>

Intelligence インテリジェンス 16号 [16.05]

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/1461-int16.html>

■ 復刻版

キネマ旬報 復刻版 第28回配本 [16.06] 【昭和戦前期完結】

<http://www.bunsei.co.jp/ja/twitter/1462-kinemacomplete.html>

増補「私の過去帖」付 絵画・銅版画・装幀作品 未発表原稿「マヴォのこと」

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-06-12/1485-kakocho.html>

■ 販売委託品

戦後教育史研究 29号 [16.03]

<http://www.bunsei.co.jp/ja/hanbaidairi/books/274-senkyousi.html>

日本学叢書 1-21号 [16.10]

<http://www.bunsei.co.jp/ja/hanbaidairi/books/1472-nihongaku.html>

■ 近日刊行予定 [ご予約受付中]

朝日コレクション木版口絵作品集 DVD (仮題)

セントルイス万博 生糸商標図版 (仮題)

-
- ・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
 - ・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
 - ・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。
-

文生書院のホームページ

<http://www.bunsei.co.jp/>

本郷村だより:文生書院のブログ

<http://blog.bunsei.co.jp/>

メルマガ【文生だより】バックナンバー・申込み

<http://www.bunsei.co.jp/ja/mmagazine.html>

文生だより (文生書院メールマガジン)

毎月10日/25日発行

臨時増刊 第二百二十六号

2017年1月17日

-
- ◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。
 - ◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。
-

◇ 目次

1. 『散逸している明治・大正期の彩色木版口絵を後生に残したい!』
クラウド・ファウンディング 【ご支援お願いします】

～ Facebookで最新情報を発信しています。是非ご覧ください ～

<https://www.facebook.com/bunseishoin>

『散逸している明治・大正期の彩色木版口絵を後生に残したい!』

<https://readyfor.jp/projects/kuchie2500>

【ご支援期間 1月16日～2月15日】

明治大正期の木版口絵コレクターとして著名な朝日智雄氏 (木版口絵を保存・普及させる会代表) がクラウド・ファウンディングをスタートさせました。

【クラウド・ファウンディングとは...】

インターネットを用いて多くの方から、企画へのご支援を募ることで。企画へご興味をいただいた方は、専用ページからご支援いただけます。クレジットカードにより、容易にご支援が可能です (額によっては銀行振り込みも可能です)。一定期間をもちましてご支援期間が終わり、目標金額に達しました場合、そのプロジェクトは成立し、起案者に支援金が支払われます。支援者へは、その支援額に応じてリターンと呼ばれるお礼が送られます。逆に、目標金額に達しなかった場合にはプロジェクトは不正立となり、ご支援いただいたお金は決裁キャンセル・返金となります。

~~~~~

2000図まで進めたデータベース作業。忘れられた絵師、彫師、摺師の



遺業を残すために、あと500図分ご支援ください

彩色木版口絵が本に付けられたのは、明治二十五年前後から大正五年ころまでの約二十五年間、非常に短い期間です。江戸錦絵は衰退しましたが、彫摺の技が頂点に達したのはこの時期です。名人級の職人が多数いました。当時売り出し中の若い日本画家が原画を描いています。このような最高の条件下に生まれたのが口絵です。

ところが、江戸の浮世絵や、大正の新版画の陰に埋もれて顧みられることは少なく本のおまけとして雑品のごとく扱われてきました。

本画を描いた絵師（画家）はかなり記録が残っていますが、生活上の必要から口絵に専念した絵師たち、まして彫師、摺師の記録は、作品を含めて、ほとんど実態がわかっていません。私は蒐集家として、口絵に係わった人々の足跡を、消滅しないうちに記録にとどめようと考え、現在約三千図を蒐集しましたが、未確認の口絵がまだ約二千図はありと推測しています。

しかし、私は七十歳を超えました。それゆえ、多少の不完全さを残してもコレクションの結果をとにかく一度形にすべきだと考え、旧知の文生書院にコレクションの一部を委ね、データベース化してもらうことにしました。

しかし、二千図を過ぎた辺りで出版者が息切れをし出しました。せめてあと五百図忘れられた絵師、彫師、摺師の遺業を残すために、ぜひこの作業を最後までやりきりたいと考えています。ぜひご支援をお願い致します。

朝日智雄（木版口絵を保存・普及させる会代表）

- ◇ 期間 : 2017年1月16日(月) ~ 2017年2月15日(水)
- ◇ 目標額 : 300,000円
- ◇ 詳細 : 500図の作品をスキャニング・画像処理しデータベースに追加します。  
以下の専用ページからご覧ください。  
<https://readyfor.jp/projects/kuchie2500>  
データベースの内容紹介・作業進捗状況なども新着情報から随時発信しています。
- ◇ ご支援 : 上記の専用ページからご確認いただけます。
- ◇ ご支援者へのお礼 :  
ご支援額が目標に達した場合、以下のお礼(リターン)をお送りします。  
※ 目標に達しない場合は、ご支援いただきましたお金は決裁中止・返金となりリターンもキャンセルされます。
- 【4,000円 ご支援いただいた方へ】
  - (1) 完成したデータベースDVD (予価5,000円)
  - (2) お礼のお手紙
- 【10,000円 ご支援いただいた方へ】
  - (1) 完成したデータベースDVD (予価5,000円)
  - (2) 木版口絵の解説書『増補改訂 木版口絵総覧』 (山田奈々子著)
  - (3) お礼のお手紙
- 【30,000円 ご支援いただいた方へ】
  - (1) 完成したデータベースDVD (予価5,000円)
  - (2) 木版口絵の解説書『増補改訂 木版口絵総覧』 (山田奈々子著)
  - (3) 額に収めた木版口絵の原画を一枚  
(文生書院特設ページ掲載品・ご希望が重複した場合は抽選)
  - (4) ご希望の方へ完成データベースDVD謝辞ページに、お名前あるいはご機関名を掲載させていただきます。
  - (5) お礼のお手紙

『増補改訂 木版口絵総覧』 (山田奈々子著) はこちら  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/1491-kuchuesoran.html>

木版口絵の原画リストはこちら  
(額に収めてお送りします。ご希望が重複した場合は抽選となります)  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1492-okuchie.html>

~~~~~

貴重な朝日智雄氏のコレクションをデータベースとしてまとめる企画で文生書院も

全面的にバックアップさせていただいております。
こちらの企画、当初2000図のデータを収録することで進めていたのですが、朝日氏のたつての希望により、2500図まで収録数を増やす事になりました。しかしながら画像処理等に予想以上の経費がかかっており、ここにクラウド・ファウンディングとしまして、皆さまにご支援をお願いさせていただく事になりました。
何卒ご検討のほどいただけますと誠に幸いに存じます。 (文生書院)

-
- ・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
 - ・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
 - ・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。
-

文生書院のホームページ
<http://www.bunsei.co.jp/>
本郷村だより:文生書院のブログ
<http://blog.bunsei.co.jp/>
メルマガ【文生だより】バックナンバー・申込み
<http://www.bunsei.co.jp/ja/mmagazine.html>

文生だより (文生書院メールマガジン)

毎月10日/25日発行

第百二十五号
2017年1月10日

-
- ◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。
 - ◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。
-

- ◇ 目次
 1. 新年のご挨拶
 2. 古書ご案内
 - 双六 (江戸～昭和)
 - 大徳寺禅語録集成
 - 英国の書籍販売業・出版業500年史 -カクストンから現代まで-
 3. イベント情報
 - ◇ 千代田図書館:「検閲官 -戦前の出版検閲を担った人々の仕事と横顔」
 - ◇ 新三木会: [第78回講演会] 『天皇の世紀を生きる』
 4. 【各種情報: 本メールマガジンで発信したい方募集】
 5. 【古書の買い取りを致しています】
 6. 文生書院 【近刊情報】 新刊/復刻/販売委託品・刊行予定
 7. 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い

～ Facebookで最新情報を発信しています。是非ご覧ください ～
<https://www.facebook.com/bunseishoin>

◆ 新年のご挨拶

旧年中は大変お世話になりありがとうございました。
昨年は、今までの常識では理解できない世界的な事象が次々に起こり、今年もそれらが解決されないまま続くと思われまます。本の業界もデジタル化の波によって、予想されそうで予想できない状況が続いており、確実に我々を取り巻く環境は変化して来ていると思われまます。
弊社では、電子化の波を一番被っている雑誌バックナンバーを諦めることなく、お客様がある限り努力を続けて行きたいと願っております。又、その対極として、オンライン商品やDVD製品にも力を入れて行き、提供メディアよりはコンテンツの内容をより重視して提供して行きたいと思ひます。
その一方で、弊社のHPによる案内のみでなく、色々な情報をより一層活性化させたく、メルマガを月2回(10日と25日)発行致しております。内容はよりお客様のお役に立つものや、今まで日の目を見なかった情報を提供出来まますように努力を積み重ねて行きたいと願っております。少しでもお客様方のご希望に添えることができまますば幸甚です。
本年もご指導ご鞭撻の程宜しく願ひいたします、と共に皆様のますますのご発展

◆ 古書ご案内

■ 双六（江戸～昭和）

- ・大功記出世双六 筆:錦朝楼芳虎 版元:藤岡屋慶治郎 慶応2年 / 48×70
- ・引札 新案元旦双六 M8 / 38×44.5
- ・引札 太閤豊臣秀吉出征双六 38×44.5
- ・引札 貯金出世双六 商工貯金銀行 M34 / 55.5×80
- ・五十三駅歌舞伎寿語録 演芸画報 第6年第1号附録 石版 M44 / 63.5×93
- ・名家名物名人そろひ 東京電車競争双六 東京米穀商興信所出版部 M44 / 63×94
- ・春爛漫!!! 新案花輪競争双六 少女倶楽部 第2巻第1号 新年大附録 T13
- ・東海道五十三次道中壽語録 国際写真情報 第6巻第1号 新年号附録 T16
- ・東海道狂歌壽語録 グラフィック 第2巻第1号 新年号特別附録 T16 / 78×108
- ・最新兵器双六 S4 / 60×84
- ・新案 世は情け道連双六 キング 第12巻第1号 新年号附録 S10
- ・孫悟空双六 二葉書房 S22 / 53×75
- ・どうぶつ双六 小学二年 第5巻1号 正月号附録 S25 / 53×75
- ・ひかりのくに どうわすごろく ひかりのくに第9巻第1号附録 S28 / 39×53.5
- ・こぶたのどんちゃん のりものすごろく 幼稚園 第6巻第10号 正月号附録 S29
- ・くまたろう おとぎすごろく 小学一年生 第9巻第10号 正月号附録 S29
- ・があすけとこけっぼすごろく 小学2年生 第9巻第10号 正月特大号附録
- ・復刻版 七轉八起開運双六 高昌華宵 54.5×79
- ・教訓歴史武勇雙語録 M29 / 83×49
- ・皇国史畧雙録 筆:延重 版元:古橋新之助 M29 / 77×48

<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1263-sugoroku.html>

ホームページに各点画像を掲載。

■ 大徳寺禪語録集成

大徳寺は京都府京都市北区紫野大徳寺町にある寺です。山号は龍宝山で、臨済宗大徳寺派大本山です。鎌倉時代末期の正和4年(1315)に大燈国師宗峰妙超禪師が開創しました。

室町時代には応仁の乱で荒廃しましたが、一休和尚が復興しました。桃山時代には豊臣秀吉が織田信長の葬儀を営み、信長の菩提を弔うために総見院を建立、併せて寺領を寄進しました。

本集成は日本臨済禅の大徳寺派に限り、その祖師たちが残した禪語録を調査し得る限り127冊を集めて影印復刻したものです。掲載の順序は開山大燈国師宗峰妙超の師、円通大應国師南浦紹明の『大應国師語録』を特別に最初に置き、開山以降、大徳寺時代の順に掲載、江戸時代末期を下限としています。

各祖師の略歴と各語録の解題は各巻ごとに付し、全7巻で構成しています。

全7巻 平元 法蔵館 セットISBN:4831876208 函 少ヤケ

<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1490-daitokuji.html>

ホームページに書影を掲載。

■ 英国の書籍販売業・出版業500年史 —カクストンから現代まで—

Bookselling and Publishing in Britain from Caxton to recent times.
five hundred year history.

An unique collection of 1,091 items collected by Mr.Chris Kohler.

ウィリアム・カクストン(1422頃—1492)から現代までの、イギリスにおける出版と書籍商の歴史に関する1,091点に及ぶコレクションです。イギリスの一流古書籍商として著名なChris Kohler氏が個人の研究資料として収集したものです。

1476年にウエストミンスターで誕生したカクストンによる印刷業が、現代のイギリス出版業界の始祖となりました。当時、出版業者は著者から受け取った原稿を印刷し、書籍の体裁に施し、その販売まで行っておりました。カクストンはイギリス最初の出版社(Item171—197)でしたが、初期の出版業界全体は1403年設立のStationers' Company(Item953—969)により管理されていました。15世紀の終りから18世紀までは、出版業の役割は多面的なものでした。

登録制度の下で、出版物の合法性と著作権を保障されていた出版業は、同時にその権益と資本をも保護されていました。1709年に最初の現代的な著作権法が議会を通過し、漸進的に内容は著者の保護を目的としたものになっていきます。また初期の印刷業はロンドンでのみ行われ、Stationers' Companyが独占的な権力を有していましたが、17世紀の終りには地方出版社やギルドに所属していないメンバーが出現し、独占の力は徐々に失われていきました。

18世紀の終りには、印刷業と書籍商との役割が分担されるようになりました。それ

に伴い、1725年に設立されたロングマン (Item121, 551-555)、1843年に設立されたマクミラン (Item571-580) などを含む著名で有力な出版社が19世紀の初期までに数多く誕生しています。

19世紀に識字率が向上するのに合わせ、出版社、書籍商の数も増加します。この業界での20世紀最大の出来事は、1935年のペンギンブックスによるペーパーバックスの発明です。一般大衆にも愛好されるようになったペーパーバックスは19点収録されています。(Item730-748)

19世紀から20世紀にかけて出版業よりも書店業を優先するようになった書籍商が現れます。オックスフォードのブラックウェル (Item82-85)、ケンブリッジのHeffer's (Item443)、ロンドンのフォイルズ (Item370-372) などです。

また、古書籍商に関するものとしては、クオーリッチ (Item789-790)、マッグス (Item340, 581-584)、もとはニューキャッスル出身のロビンソン・ブラザーズ (Item810-811)、小説で有名なマークス (Item593-595) などのものがコレクションに収録されています。また1886年版のArthur Gylesによる古書籍商一覧 The Directory of Second-hand Booksellers (Item212) をはじめとする業者名簿やオークションカタログも多数収録されています。

関連する内容の基本図書は、殆どすべてコレクションに収録されています。パンフレットなどの類は、注釈付でそれぞれ箱に収められています。コレクションのおよそ半分のアイテムは260社以上の出版業社についての研究書ですが、そのほかの内容もバランスよくコレクションに含まれています。

このコレクションは、過去500年にわたるイギリスにおける出版業、書籍商に関する研究のすばらしい基礎資料となります。書物の歴史は今学界のなかでも注目を浴びている分野です。20世紀の間、全出版部数の約40%を輸出していたイギリス出版業界の貿易の推移など、別分野での活用も期待できるコレクションです。イギリス出版業のコレクションとしては最大かつ最良のコレクションであると自負しております。

<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/ecollection/517-bookselling.html>
ホームページに明細リスト・一部現物画像を掲載。

◆ イベント情報

■ 千代田図書館 展示「検閲官 一戦前の出版検閲を担った人々の仕事と横顔」

会期：2017年1月23日（月曜日）～4月22日（土曜日）

場所：千代田図書館9階 展示ウォール

主催：千代田区立千代田図書館

協力：浅岡邦雄氏、牧義之氏、村山龍氏、安野一之氏（千代田図書館「内務省委託本」研究会）、人首文庫、県立長野図書館

戦前の日本では、中央官庁の一つであった内務省が出版物の検閲を行っており、全国で出版されたさまざまな書物が内務省に納本されていました。それらの書物を手にとって発売頒布の可否を決定していたのが、警保局図書課の検閲官たちです。

近年、出版検閲に関する研究が進み、制度としての側面は徐々に明らかになってきた一方で、個々の検閲官についての研究はほとんど報告されていません。それは、資料がそもそも少なく、また、彼らがどのような人生を送っていたのか、『出版警察報』などの内部文書からではわからないためです。

今回の展示では、新発見の資料とこれまで断片的に存在していた情報をつなぎ合わせることで、検閲官の実像に迫ります。図書課の人員体制や業務分担など、検閲官の全体像をパネルで解説し、関連する書籍を展示・貸出します。また、4人の検閲官をとりあげ、仕事内容や異動・昇進などのキャリアパス、さらにプライベートを含めて人物像を紹介し、彼らの仕事と横顔を今に伝える貴重な資料をケースにて展示します。

詳細は <http://www.library.chiyoda.tokyo.jp/information/20161213-19753/>

◇ 講演会：検閲官の実像にせまる I (2017年2月11日)・II (2017年3月4日)

<http://www.library.chiyoda.tokyo.jp/information/20161213-19766/>

◇ 併設展示コーナー：県立長野図書館所蔵 出版検閲関連資料

検閲によって禁止や削除などの処分を受けた出版物は、各地の公共図書館でも所蔵している場合があります。処分が決裁されるよりも先に市場へ流通し、図書館が購入したためです。処分についての情報は、内務省から警視庁へ、そして各地方の警察から管轄の図書館へ主に電話を使って通達されました。それを受けて、図書館では該当出版物の自主的な閲覧制限、ページの切り取り、警察への現物の引き渡しなどが行われていました。今回展示する県立長野図書館の事務文書綴り (4種9点) からは、戦前の公共図書館が検閲制度とどのように向き合っていたのか、その一端

を読み取ることができます。

～ 千代田図書館蔵「内務省委託本」とは ～

1937（昭和12）年頃以降、内務省で検閲業務に用いられた原本の一部が、千代田図書館の前身である東京市立駿河台図書館をはじめとする市立図書館4館に委託されていました。当館では、これらを「内務省委託本」と呼び、現在約2,300冊が確認されています。当館の所蔵する「内務省委託本」は実際に検閲に使用されたもので内務省の検閲官が内容をチェックするために引いた赤線・青線、出版の可否についてのコメントなどが残されています。発売頒布禁止となった本は含まれていませんが、当時どのように検閲が行われていたのかを知ることができるという点で、出版史上貴重な資料です。内務省委託本について更に知りたい方は、以下のページをご覧ください。<http://www.library.chiyoda.tokyo.jp/findbook/naimusho/>

■ 新三木会：〔第78回講演会〕『天皇の世紀を生きる』

日時：2017年1月19日（木）13:00-15:00

場所：如水会館3階・松風の間

講師：保阪正康氏 日本近現代史研究家 ノンフィクション作家

申込先：shinsanmokukai@gmail.com 会費2000円 婦人1000円 学生無料

フルネーム・卒年・所属（例：一般・紹介者名）ご明記ください

茶話会：15:15-14:20 1000円（自由参加）

昭和天皇は、戦後の「象徴」となるまで「統治権の総攬者」として日本のシュトゥルム・ウント・ドラング（疾風怒濤）期に君臨した。「君臨すれども統治せず」の立前とは言え、政治・戦争（事変）における、様々な転換点での関与については看過できない。天皇の影絵がどのように作用したのか、昭和史のうねりの中で検証いただく。

◎ 新三木会 ホームページ <http://jfn.josuikai.net/circle/shinsanmokukai/>

◎ 新三木会とは：

平成22年創設。如水会館にて、毎月第3木曜日13時から、経済・政治・国際問題・産業・科学・歴史・文化の各分野に於いて実力ある講師を招き講演会を実施。会員は如水会員、及び一般の方でも、如水会員の紹介により一般会員として登録し聴講できます。

◆【各種情報：本メールマガジンで発信したい方募集】

～『文生だより（文生書院メールマガジン）』から各種情報を発信しませんか～

各種イベント・シンポジウム・会合・研究会・演劇映画の公開情報・
コンサート・店舗・グルメ情報・書籍・作品・製品・ホームページ等々

ジャンルは問いません。まずは <mailto:info@bunsei.co.jp> までご相談ください。基本的に無償で掲載いたします（内容によりましては、掲載をお断りする場合がございます。あらかじめご了承ください）。

◆【古書の買い取りを致しています】

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えてください。検討後、段取り等々ご案内いたします。弊社では常時ご相談をお待ちしております。もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。

『公共図書館様・大学図書館様』

重複で所蔵されているご蔵書について、ご整理をお考えになられているようでしたらご相談ご一報ください。

◆ 文生書院 【近刊情報】

■ 新刊

増補改訂 木版口絵総覧 [16.12]

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/1491-kuchuesoran.html>

治安維持法検挙者の記録 [16.06]

<http://www.bunsei.co.jp/ja/tianiji.html>

東京モノクローム 戸田達雄・マヴォの頃 [16.05]

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/1460-mavo.html>

Intelligence インテリジェンス 16号 [16.05]

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/1461-int16.html>

■ 復刻版

キネマ旬報 復刻版 第28回配本 [16.06] 【昭和戦前期完結】

<http://www.bunsei.co.jp/ja/twitter/1462-kinemacomplete.html>

増補「私の過去帖」付 絵画・銅版画・装幀作品 未発表原稿「マヴォのこと」

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-06-12/1485-kakocho.html>

■ 販売委託品

戦後教育史研究 29号 [16.03]

<http://www.bunsei.co.jp/ja/hanbaidairi/books/274-senkyousi.html>

日本学研究叢書 1-21号 [16.10]

<http://www.bunsei.co.jp/ja/hanbaidairi/books/1472-nihongaku.html>

■ 近日刊行予定 [ご予約受付中]

朝日コレクション木版口絵作品集 DVD (仮題)

セントルイス万博 生糸商標図版 (仮題)

◆ 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い

雑誌「Intelligence」は本邦唯一のインテリジェンス・諜報・プロパガンダ・検閲に関する専門誌です。

2000年に創刊した年刊誌であり、対象領域は広く、近現代における情報を中心とした政治史、社会史、広報、通信、メディア、思想、検閲、放送、映画、文芸等にわたります。20世紀メディア研究所 <http://www.waseda.jp/pr/j-m20th> が活動母体となっており、その研究会はほぼ毎月開催されています。

雑誌「Intelligence」に加え、研究会情報を含む様々な特典をご利用いただける【購読会員】を募集しております。お申込は <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。是非ご検討いただけますと幸いです。

● 今までの開催研究会一覧

<http://www.bunsei.co.jp/2009-10-22-09-03-31/1290-mem.html#kaiitiran>

購読会員特典：専用ページにて各研究会報告の発表風景閲覧、レジュメのダウンロードが可能です。

● 詳細は <http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/1290-mem.html>

- (1) 【購読会員】の年会費は¥3,000です。領収書も発行致します。
- (2) 雑誌「Intelligence」が無料で郵送されます。
- (3) 【購読会員専用ホームページ】を自由に利用可能。内容は以下の通りです。
 - ◆ インテリジェンス : 雑誌インテリジェンスのレジュメ (最新刊No.15)
 - ◆ 研究会 : 第56回 (2010.9) 以降の研究会レジュメや風景写真
 - ◆ ニュースレター : 毎月15日発行のニュースレターで各月のご案内等
 - ◆ ウェブ版・研究発表・その他資料など
 - ◆ 上記のほか、研究会のコアメンバーによるブログの発信を開始しました。
- (4) 有益と思われる資料を発見した場合には、その復刻版を贈呈することがございます。前回は、三輪武久著／山本武利解説「占領期米語・GHQ略語表」を贈呈致しました(現在は残念ながら残部がございません)。
- (5) 【購読会員】の方は、査読付き学術誌「Intelligence」に論文を投稿することができます。
- (6) 姉妹組織であります「NPO法人インテリジェンス研究所」主催の研究会での資料代(一回につき¥500)を本誌【購読会員】は年間免除致します。

・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。

・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。

・メルマガご不要の方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。

文生書院のホームページ

<http://www.bunsei.co.jp/>

本郷村だより:文生書院のブログ

<http://blog.bunsei.co.jp/>

メルマガ【文生だより】バックナンバー・申込み

<http://www.bunsei.co.jp/ja/mmagazine.html>

- ◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。
また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。
◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。

◇ 目次

1. 年末年始の営業についてのお知らせ
2. <特集. 子どもの本>
昭和11～30年までの児童文学・児童誌・絵本（各点販売）
紙芝居：戦前・戦中・戦後（各点販売）
小川未明 コレクション 58点
巖谷小波 コレクション 79点
Rag Book (trademark) (英) 布製絵本 『汽車』『乗物ヅクシ』
アンデルセン「童話集」全2巻 ロンドン 1893年刊
エドモンド・デュラック挿絵本 2冊
ドイツ語の児童書と絵本 3冊
ドイツの幼児遊戯に関する稀観書 2冊
欧米特選絵本コレクション
“ヴィクトリア朝期の子ども達” 図版コレクション
幼児教育研究書コレクション
サッカーとワールドカップに関する洋古書コレクション
3. 在庫品 インターネット掲載 最新情報（12月26日 新規掲載）
4. イベント情報
◇ 昭和館：第63回資料公開コーナー
「母の思い、子どものあこがれ ～戦後雑誌にみる子どものファッション」
◇ しょうけい館：定期上映会「戦傷病者の証言」～洋上・上空編～
5. 文生書院 【近刊情報】 新刊／復刻／販売委託品・刊行予定

～ Facebookで最新情報を発信しています。是非ご覧ください～
<https://www.facebook.com/bunseishoin>

◆ 年末年始の営業についてのお知らせ

弊社では、誠に勝手ながら年末年始の営業を下記のとおりとさせていただきます。

◎ 2016年12月28日（水）～ 2017年1月4日（水）の期間、休業させていただきます。

1月5日（木）からは通常どおりの営業となります。なお、年末年始休業日中に頂きましたご注文、お問い合わせに関しましては1月5日より順次対応させていただきます。
期間中は何かとご迷惑をお掛けいたしますが何卒ご了承の程お願い申し上げます。

◆ <特集. 子どもの本>

《特設ページはこちら》

<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/ecollection/1495-kdm.html>

■ 昭和11～30年までの児童文学・児童誌・絵本

りんごの便り、フネノデキルマデ、『大東亜戦争』、レンシフセン、絵ものがたり
セミツクリノオヂイサン、オソラヒロイ、学校エホン『地理の巻』、アオゾラタ
カク、ニッポンノコドモ、聖人の国 第1集、子供之友 分売可56点
<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/677-2011-04-19-02-22-53.html>
各点分売可能・ホームページに表紙画像・詳細リストを掲載

■ 紙芝居：戦前・戦中・戦後

子供招集令 教材紙芝居 第2輯（16枚1組）、クリスマスの森（16枚1組）、母さん部隊
長（20枚1組・挿込6枚）、良寛さま（12枚1組）、或るバイキンの一生（21枚1組・挿
込1枚）、フクチャントチョコキン（16枚1組） ほか 分売可
<http://www.bunsei.co.jp/link/kamishibai.html>

■ 小川未明 コレクション

全58点 (大正元年-昭和57年)

定本小川未明童話全集、青空の下の原っぱ、兄弟の山鳩、童話雑感及小品、彼等甦らば、紅雀、北国の鴉より、山の上の木と雲の話、魯鈍な猫、堤防を突破する浪、未明感想小品集、詩集あゝ山越えて、未明童話心の芽そのほか 一括58点

<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/jcollection/739-mimei.html>

ホームページに画像・詳細リスト掲載

■ 巖谷小波 コレクション

定本小波世界お伽噺、舌切雀(日本昔噺7)、かちかち山(日本昔噺9)、瘤取り(日本昔噺10)、小波お伽文庫お伽歌劇、小波世間噺、わらひたけ、少女短篇(小波お伽全集8)、少年短篇(小波お伽全集9)、口演篇(小波お伽全集10)、童話の聞かせ方、The Story of Kachi Kachi Yama(和英対訳日本昔噺) 一括79点

<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/jcollection/740-sazanami.html>

ホームページに詳細リスト掲載

■ Rag Book (trademark) (英) 布製絵本

◇ 『汽車』 8ページ 24cmx22cm

東京、発行年不明。背と表紙に少しの破損あり、但し退色なし。

◇ 『乗物ツクシ』(巖谷小波先生乃考案) 12ページ 13.4cmx21.9cm

東京、発行年不明。保存状態良。彩色鮮明。

A children's book printed on and bound with cloth fabric.

Definition of rag book.

A book for very small children made of strong cloth that cannot be torn.

<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1126-recent2.html#22>

ホームページに画像掲載

■ アンデルセン「童話集」全2巻 ロンドン 1893年刊

本書の挿絵を描いたアーサー・ジョセフ ガスキン GASKIN, Arthur Joseph (1862-1928) は、バーミンガムに生まれ、1894年には、児童本の挿絵画家ジョージ・イヴリン・ケーヴ・フランスと結婚。ウォルバー・ハンプトン・グラマースクールを卒業後、バーミンガム美術学校へ進み、後にそこで教鞭をとる事になります。

ガスキンは、その後ウィリアム・モリスと出会い、アーツ・アンド・クラフツ運動に非常な関心を持ち、ケルムスコット・プレスの影響を強く受けると共に、自らもこのプレスの出版する本の為のデザインをする様になりました。この影響は、彼や彼の生徒達の作品の中にもはっきりと見て取れます。1893年に出版された本書は、アールヌーボー・スタイルの白黒版挿絵100図を含んでおり、彼の作品の中でも最も良く知られ、高く評価されているものです。若干の変色がありますが極めて良好な状態です。非常に、稀なカバーが付いていますが、残念ながら第2巻のカバーの後ろ半分は切れ取られています。

ANDERSEN, Hans Chrisian. Stories & Fairy Tales.

Translated by H. Oskar Sommer.

2 vols. London, George Allen. 1893. With 100 pictures by Arthur J. Gaskin.

xi, 397p; xii, 426p. Decorated cloth, t. e. g. 14.5x21cm. Some foxing, with dust jackets which have some pieces missing, but overall a lovely set. Scarce in dust jacket.

<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/ecollection/988-andersen.html>

ホームページに画像掲載

■ エドモンド・デュラック挿絵本 2冊

エドモンド・デュラック (1882-1953) は計算尽くされた構図や最新の印刷技術を効果的に使用し、それ迄の挿絵のイメージを一掃してしまうような色彩感覚を持った製作を行いました。特に喚起的且つ抽象的意味合いの強い絵の数々を制作した1907年から1912年の間の作品です。

◇ クイラー・クーチ「眠れる森の美女」他選集 [1910年刊]

(DULAC, Edmund) QUILLER-COUCH. A. T.

The Sleeping Beauty and Other Fairy Tales. From the Old French. Including: Sleeping Beauty, Cinderella, Blue Beard and Beauty and the Beast.

◇ ハウスマン・L. 「アラビアン・ナイト物語」選集 第2版 ロンドン 1907年刊

(DULAC, Edmund) HOUSMAN, L.

Stories from the Arabian Nights. Retold by Laurence Housman.

Hodder and Stoughton Publishers, London. Second edition. November 1907.

<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/ecollection/921-dulac.html>
ホームページに画像掲載

■ ドイツ語の児童書と絵本 3冊

◇ Eschke, Ernst Adolf

耳の不自由な子供向け用のABC教本。第4改訂版。著者Ernst Adolph Eschke (1766-1811)は、1789年からプロセイン王国の校長を務めた人。

Abcbuch für Taubstumme. Fourth revised edition.

Berlin, Maurer, 1811. 93p. 16.5x10.5cm. Half leather bound. Marbled board.

◇ Eminescu, Mihail

ロシアの作家 Mihail Eminescu (1850-1889)による詩集「疲れた小鳥たち」。

Ligia Macoveiの絵が、非常に綺麗です。見開いたページの左ページに詩が、右側には絵がプリントされています。ルーマニアのブカレストで出版されたドイツ語翻訳版ですが、スターリン時代に発行された絵本は非常に稀少の様です。

Mude Voglein. With four coloured illustrations by Ligia Macovei.

Translated into German by Viktor Orendi-Homenau.

Bukarest Jugendverlag. 1954. 26x26cm. 8 unpagged papers. Wrappers.

◇ Gnad, Milena

Milena Gnadによる詩集、「我が心は民と共に」。初版本。Franz Joseph一世の即位65年記念に出版されたユーゲント様式の絵本です。ウィーンでアトリエを構えていたAdelheid Malecki (1882-1949)とF. Botgorschekによる6枚の素晴らしい絵が描かれています。ウィーンのユーゲント様式の絵本は稀少とされています。

Mein Herz gehört meinen Volkern. Ein Kaisermarchen.

With 6 coloured illustrations by A. Malecki and F. Botgorschek.

First edition. Wien, Seidel & Sohn, (1914). 7 unpagged sheets.

22.5x29cm. Decorated board.

<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/ecollection/1148-131205.html>

ホームページに画像掲載

■ ドイツの幼児遊戯に関する稀観書 2冊

◇ モーリッツ・クロス著: KLOSS, Moritz.

元気のよい子供たちの為の「遊びの中での運動、もしくは動きながらする面白い遊び」低年齢児向け、心身のリラックスの為の簡単な遊びと運動を幾つか選んでいます。「自然な子供の教育」に寄せる珠玉の一巻。

初版 ドレスデン、1861年刊

ゲルマン系の、大変に稀観で魅力的な身体運動に関する図解入りマニュアルの初版本です。このマニュアルは、少年達への指導を目的として、高床式のウォーキングサッカー、スキップ、輪回し、アーチェリー等が含まれています。著者のクロス氏は、これら遊戯システムの主要な提唱者で、続いて少女の為の遊戯システムに関する書 *Das Turnen in den Spiel der Madchen* を出版しています。

若干の擦れが見られますが、非常に状態の良いものです。

16mo (132 x 105 mm), pp. [4], 113, [3] (including final advert leaf),

16 sepia plates. Some leaves towards the end with a spot or stain to

extreme upper margin, but generally very clean and fresh. Publishers'

decorative blue cloth, gilt. Very lightly rubbed at corners and joints,

but fine and bright.

◇ ライヒェ・カロライン・フォン著: REICHE, Caroline von.

「遊びの学校」の説話。Doris Lutkens [ドリス・リュトケンス (旧姓: von Cossel フォン・コッセル)] から母親、幼児教育に関わる人々へ向けた献辞。

ハンブルグ、1856年刊

非常に珍しい、唯一の出版本です。調査した限りではドイツの図書館に3冊、スイスの図書館に一冊しか所蔵されていないようです。本書は、ハンブルグのラウヘンハウスが1856年に出版とありますが、ラウヘンハウスは1833年に設立された「子ども達の家」で、1844年から印刷と製本が可能な出版社となりました。本書がラウヘンハウスからクリスマス用に出版されたことが裏表紙の絵(天使とキリスト降誕のシーン)から想像出来ます。前書きを書いている Doris Lutkens (1793-1858) は、ドイツの幼稚園運動のパイオニアだった人です。旧蔵者 Friedrich Klincksieck, Paris のラベルが表紙裏の見返しに貼られています

Square 8vo (137 x 126 mm), pp. 130, [2]. Decorative initials. Publishers'

printed drab boards, lower cover with engraved illustration depicting

a Nativity Scene, contemporary bookseller's ticket (Friedrich Klincksieck,

Paris). Very excellent copy.

<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/ecollection/1057-kloss.html>
ホームページに画像掲載

■ 特選絵本コレクション ～子どもたちの<リテラシー>向上に最適の絵入り本～
Collection of Children Books,
especially encouraging Literacy in Young Children
250点の絵入り本の中には、Selections from Brian Wildsmith's Mother Gooseと
いう題名の童謡集が含まれています。またベアトリクス・ポターの Tale of
Benjamin Bunnyやヨハンナ・スピリのHeidiなどの児童向き書物、アイルランドの
伝説をもとにしたナンシー・グリーンの大巨人Bigger Giant、子供向きの学習書などもあ
ります。子供たちの生活に即したお話もあれば、想像をかき立てるファンタジーや
人気のあったウォルト・ディズニー版、クエンティン・ブレイクの手によるイラス
トもおかしなジョン・ヨーマンのMouse Troubleなどもあります。童謡、詩歌が入
っているものも多数あります。
<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/ecollection/111-childbooks.html>
ホームページで全250点の明細リストを公開しています。

■ “ヴィクトリア朝期の子ども達” 図版コレクション
FROM THE GRAPHIC AND THE ILLUSTRATED LONDON NEWS
「GRAPHIC」と「THE ILLUSTRATED LONDON NEWS」に掲載された可愛いヴィクト
リア朝期の子ども達の図版200枚です。1855年から1900年までのもので、16枚のカ
ラー版を含みます。
<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/ecollection/106-victorian.html>
ホームページに画像掲載

■ 幼児教育研究書コレクション
Collection of the Books on Infant Education at Home and at Nursery School
本コレクションは幼児保護施設、託児所、幼稚園、自宅での6歳児からの幼児のケ
ア、教育に関するさまざまな側面を幅広く包括的にカバーしています。児童心理学
健康、衛生、身体、あるいは心理的発育、身体的技術、学習、またダンスや音楽と
いった主題も含んでいます。また幼児教育の歴史についても多くのものを収めてい
ます。
実際の教育プログラムを補足するものとしてさまざまな教育理論が援用されますが
このコレクションにはピアジェ、ゲゼル、エリクソンなど、教育、認知、行動、パ
ーソナリティのそれぞれを結びつける理論家の著作も多く、特にピアジェの代表作
は幅広く収められています。
<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/ecollection/608-infant.html>
ホームページに明細リスト掲載

■ サッカーとワールドカップに関する洋古書コレクション
SOCCER : ASSOCIATION FOOTBALL AND THE WORLD CUP 400 titles
フットボールの歴史は、1863年のFA(Football Association)の創設に遡ります。18
70年代にイギリス・スコットランド・ウェールズ・アイルランド間の合意があり、
1885年にワールドカップの前身であるフットボールリーグが始まりました。その後
サッカー人気は急速に高まり、現在のワールドカップは、20年後の1904年に創設さ
れた FIFA (Federation Internationale de Football Association) によって、19
30年からスタートしました。
本コレクションは、一人の熱心なフットボール・ファンによって丹念に収集された
フットボールやプロフットボールチームの歴史に関する本や写真帖など400タイト
ルで構成されております。
<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/ecollection/1075-soccer.html>
ホームページで一部書影、全点詳細リスト(PDF)を掲載

◆ 在庫品 インターネット掲載 最新情報 (12月26日 新規掲載)

■ 日本の古本屋 1,285点(単行本) 12点(叢書) 43点(雑誌) / アマゾン 308点

産業構造・経済立地・経済統計・人口・社史・経営・
伝記・国際法・紙芝居・歴史

[日本の古本屋 全98,217点 を掲載中]
文生書院 出品古書の検索 [はこちら](#)
～[新着情報]ボタンで新規掲載品が閲覧できます～
<https://www.kosho.or.jp/abouts/?id=12050260>

[アマゾン 全18,779点 を掲載中]
文生書院 出品古書の検索 はこちら
<http://www.amazon.co.jp/gp/aag/main/?seller=A6W6SEDGPZF40>

◆ イベント情報

■ 昭和館 [第63回資料公開コーナー]

母の思い、子どものあこがれ ～戦後雑誌にみる子どものファッション～

日時：平成28年11月15日（火）～平成29年4月2日（日）

会場：昭和館1階ロビー

戦時中は、思うようにおしゃれを楽しむことができない時代でした。戦争が終わると、戦争一色だったくらしから開放され、母親たちは物不足の生活の中で工夫をこらしながら子どもたちの幸せのために洋服作りを始めました。現在、放映中のNHK連続テレビ小説「べっぴんさん」でもこうした戦中・戦後を生き抜いた人びとのくらしが描かれています。

戦後の婦人雑誌では、洋服のカタログや型紙を多く目にします。当時は既製品を買うのではなく、手作りする事が当たり前の時代でした。その中でも色とりどりの子ども服は、誌面を見ているだけで心躍るようです。

今回は、図書室で所蔵する子ども服のカタログが掲載されている婦人雑誌や少女雑誌などをご紹介します。

詳細はこちら <http://www.showakan.go.jp/floor/1f/shiryoy/index.html>

◎ 昭和館 ホームページ <http://www.showakan.go.jp/>

■ しょうけい館 「戦傷病者の証言」～洋上・上空編～

会期：2017年1月5日（木）～2月5日（日）

会場：しょうけい館1階

休館日：毎週月曜日（祝日の場合は開館し翌日）

開館時間：10：00～17：30（入館は17：00まで）

入場料：無料

今回の上映会は、主に海上や上空で戦闘中に負傷した方、艦船勤務中に発症した方を紹介します。併せて戦傷病者を看護する立場として、病院船勤務の看護兵や海軍薬剤師官等の証言もあります。海上勤務での負傷は、陸地の病院に収容するまでの応急処置が肝心です。止血のまま長時間放置されたため壊疽となり、手足の切断という事例もあります。海上ならではの緊迫した状況での負傷や発症した方々の人生をぜひご覧ください。

上映スケジュール http://www.shokeikan.go.jp/kikaku/kikaku_teiki_yojo.html

◎ しょうけい館 ホームページ <http://www.shokeikan.go.jp/>

◆ 文生書院 【近刊情報】

■ 新刊

増補改訂 木版口絵総覧 [16.12]

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/1491-kuchuesoran.html>

治安維持法検挙者の記録 [16.06]

<http://www.bunsei.co.jp/ja/tianiji.html>

東京モノクローム 戸田達雄・マヴォの頃 [16.05]

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/1460-mavo.html>

Intelligence インテリジェンス 16号 [16.05]

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/1461-int16.html>

■ 復刻版

キネマ旬報 復刻版 第28回配本 [16.06] 【昭和戦前期完結】

<http://www.bunsei.co.jp/ja/twitter/1462-kinemacomplete.html>

増補「私の過去帖」付 絵画・銅版画・装幀作品 未発表原稿「マヴォのこと」

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-06-12/1485-kakocho.html>

■ 販売委託品

戦後教育史研究 29号 [16.03]

<http://www.bunsei.co.jp/ja/hanbaidairi/books/274-senkyousi.html>

日本学研究叢書 1-21号 [16.10]

<http://www.bunsei.co.jp/ja/hanbaidairi/books/1472-nihongaku.html>

■ 近日刊行予定 [ご予約受付中]

朝日コレクション木版口絵作品集 DVD (仮題)

セントルイス万博 生糸商標図版 (仮題)

- ・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
- ・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
- ・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。

文生書院のホームページ
<http://www.bunsei.co.jp/>
本郷村だより:文生書院のブログ
<http://blog.bunsei.co.jp/>
メルマガ【文生だより】バックナンバー・申込み
<http://www.bunsei.co.jp/ja/mmagazine.html>

文生だより（文生書院メールマガジン）

毎月10日/25日発行

第二百二十三号
2016年12月12日

- ◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。
- ◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。

◇ 目次

1. 新刊案内

「増補改訂 木版口絵総覧」【12月8日 発売開始】

2. <特集:日本とロシア>

『北方地域財産調査書』復刻版〔北方領土関係資料〕

北海道:「地域創生」資料目録 / 郷土史(市町村誌・叢書)

EastView社 ロシア関連データベース

ロシア・ソヴィエト関係 人文科学・社会科学(ドイツ書・フランス書)

3. 在庫品 インターネット掲載 最新情報(12月2日 新規掲載)

4. イベント情報

◇ 新三木会: [第72回講演会]

『アジア・太平洋戦争—日本の国家戦略と国策決定過程の特質』

◇ 20世紀メディア研究所: 第108回研究会のご案内

◇ <開催終了 御礼> 『東京モノクローム』出版記念講演と上映会

5. 文生書院 【近刊情報】 新刊/復刻/販売委託品・刊行予定

6. 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い

7. 【古書の買い取りを致しています】

～ Facebookで最新情報を発信しています。是非ご覧ください～
<https://www.facebook.com/bunseishoin>

◆ 新刊案内

【12月8日 発売開始】

A Survey of Woodblock Kuchi-e Prints

「増補改訂 木版口絵総覧」

山田奈々子 著

菊判・上製・436頁 カラー図版180頁(1572図)

ISBN978-4-89253-606-9 定価6500円(+税)

<<はじめに 山田奈々子>>

最初に開いたページに現れる彩色木版口絵は、明治時代に刊行された近代文学に、欠かせないものであり、近代文学は口絵によって大衆の関心を集めることができ、それ故に読者層の幅も広がったといっても言い過ぎではない。それは明治中期から大正初期にいたるわずか三十年間に使われたにすぎないが、世界に誇る浮世絵の技術を完全に受け継いだ木版口絵にという美術品は、近代文学が後世に与えた影響と同じく、美術史、木版画史の上においても重きを置いて語られるべきである。

だが、口絵が現れたのは、時代的にいって浮世絵の末尾、近代木版画の先端であった。その上、長い間本の間に挿まれ隠れていたため、人目に触れることのない状態にあったし、大事な画面に折り目がついていることもあったりして、一般には注目されてしかるべきところを無視されてしまっていた。

二〇〇五年に出版した『木版口絵総覧』の増補改訂版という形で出されるこの刊においては、口絵の性格、形態、発展の状況を旧刊の原稿に筆を足して説明し、画家を系列にわけて紹介した後、口絵画家を五十音順に並べてその略歴と作品を羅列しようと思う。その際作家も五十音順に並べる。旧版においてはカラー画像を入手できなかったため割愛した画家や、掲載を見送った作品も確認できたものは新刊では掲載することにした。その総数は千点を超す。口絵のついた小説を書いた作家、口絵の作成に携わった彫師・摺師、口絵出版社、落款一覧も掲載した。

さらに今刊においては、英文の要約を充実したものに載せたので、英文読者にも口絵の理解が広がっていくことを期待する。

最初に木版口絵のつけられた近代文学が出版されてから大体百三十年余り経つ。著者の住んでいるアメリカでは、作品が制作されてから百年を超した物は古美術品として扱われる。発表された当時、口絵がつかない本は売れないとまでいわれた本、雑誌は、愛好者によって大切な作品として蔵の奥などにしまいこまれていたに違いない。それが現在になって再認識されるとともに、日の目を見ることができるようになったのは嬉しい限りである。

再度、この新刊において、主張するところは、明治、大正時代の産物である木版口絵が、近代文学同様日本文化にとって重要な役割を果たした古美術品、財宝であることを証明することにある。（「はじめに」より抜萃）

~~~~~

2005年に刊行された『木版口絵総覧』に、現在の研究状況を踏まえた加筆、並べ替え・画家説明の追加・新画像を収録するなど、大幅に手を入れたものです。約10年間の研究の成果が反映されていますので『木版口絵総覧』をお持ちのご機関様にも続編としてお勧めできます。

〈詳細解説・ページサンプルは弊社ホームページをご覧ください〉

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/1491-kuchuesoran.html>

☆ 弊社直接・日本の古本屋・Amazonのご購入先へのリンクあります ☆

〔山田奈々子氏 作品集〕

『美人画口絵歳時記』

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/125-bijinga.html>

『口絵名作物語集』

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/127-meisaku.html>

『武内桂舟口絵集』

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/1063-keishu.html>

『梶田半古口絵集 〔薄氷遺稿〕について』

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/1238-kajita.html>

〔関連資料〕

木版口絵作品—145点と貼込帖2種—

<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1065-2013-04-26-07-43-05.html>

ちりめん浮世絵（役者絵）

<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1226-tirimen.html>

土屋礼子編「日本錦絵新聞集成」CD-ROM版

<http://www.bunsei.co.jp/ja/cd-rom-or-dvd-rom/nisikiesinbun.html>

明治初年の錦絵メディア 大阪の錦絵新聞（2）40点

<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1066-2013-04-28-07-15-43.html>

---

## ◆ <特集. 日本とロシア>

### ■ 『北方地域財産調査書』復刻版〔北方領土関係資料〕

南方同胞援護会発行(昭和36年3月) B5版 原本謄写版 全4巻 定価:38,000円(税別)  
第1巻:土地の部上[国後/択捉島の部] / 第2巻:土地の部下[歯舞諸島/色丹島の部]  
第3巻:漁業権・鉱業権の部 / 第4巻:建物の部 Bound in 2 volumes

「はしがき」より

北方地域と称せられている歯舞諸島、色丹島、国後島、択捉島の地域には、戦前約三千世帯、1万6千人の人々が常駐していたのである。

戦後十五年、この地域の領土問題は未だ解決せず、これらの人々は帰島も認められず、従ってこれらの人々が所有していた土地、建物をはじめ、漁業権、鉱業権等も放置されたままになっているのであります。

幸政府の助成をえて、これらの財産、権利等を調査する機会をえたので、これを取りまとめ、これらの人々の要望にもこたえるため資料として刊行することにした。

関係者の参考ともなれば幸である。 昭和36年3月 南方同胞援護会  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-06-12/661-hoppou.html>

ホームページに書影と内容詳細を掲載。

■ 北海道 : 「地域創生」資料目録 / 郷土史 (市町村誌・叢書)

- 北海道 : 「地域創生」資料目録  
あらゆる分野の本を弊社の在庫より抽出してリスト化したものです。また有名人の著書及び伝記も追加いたしました。  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/tiiki/1343-tiiki#1>
- 北海道 : 郷土史 (市町村誌・叢書)  
市町村で刊行された郷土史の在庫品リストです。是非郷土の歴史調査等にお役立ててください。  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/tiiki/1453-kyodo.html>

■ ロシア・データベースコレクション EastView社

- プラウダ・デジタル・アーカイブ/カレント Pravda Digital Data 1912-  
1912年のサンクトペテルブルグにおいてレーニンによって創刊。1917年十月革命でボルシェビキが権力を握ったとき、ソ連共産党の公式の機関紙となる。  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/hanbaidairi/dbviaweb/eastview/557-pravda.html>
- イズベスチア・デジタル・アーカイブ/カレント Izvestiia Digital Data 1917-  
政府見解が発表される公式紙。プラウダとは対の関係にあるソビエト連邦・ロシア連邦の代表的日刊紙である。  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/hanbaidairi/dbviaweb/eastview/473-iz.html>
- スターリン・デジタル・アーカイブ (SDA) Stalin Digital Archive  
スターリンの通信記録、文書、書類を含む、これまでRGASPI (ルガスピ) でハードコピーでのみ閲覧できた貴重な資料がデジタル版で利用可能。  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/component/content/article/77-webdb/1090-sd.html>
- キノ・デジタル・アーカイブ Iskusstvo Kino Digital Archive 1931-2012  
ロシア有数の映画雑誌として大変有名であり、ロシアおよび外国映画のレビュー・映画制作と映画の文化、映画批評、及びエッセイなどを提供している。  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/component/content/article/78-micro/1091-ik.html>
- Russkaia Literatura Digital Archive (DA-RL) 1958-2013  
有名なロシアの文芸批評誌。1958年～2014年収録。ロシア科学アカデミー。
- Krokodil Digital Archive (EB-KRO) 1922-2008  
1922年から2008年まで発行されたロシアの風刺雑誌。
- Dostoyevsky Research Series  
「ドストエフスキー研究シリーズ」 ロシア科学アカデミー発行。  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/hanbaidairi/dbviaweb/eastview.html>

■ ロシア・ソヴィエト関係 人文科学・社会科学 (ドイツ書・フランス書)

- ロシア・ソヴィエト関係: 人文科学・社会科学書 ドイツ書コレクション  
Collection of German Books on Russia and Soviet Union  
- Social Sciences and the Humanities- 360 titles  
全360タイトルの書誌情報を掲載。  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/ecollection/765-r-germany.html>
- ロシア史関連・フランス書コレクション  
French Books on Russian History 29 titles  
全29タイトルの書誌情報を掲載。  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/ecollection/808-r-french.html>

---

◆ 在庫品 インターネット掲載 最新情報 (12月2日 新規掲載)

■ 日本の古本屋 1,765点(単行本) 612点(叢書) 49点(雑誌) / アマゾン 688点

経済学・経済思想・経済史・経済政策・国際経済・法律・法制史・憲法・  
国際法・外交・教育・産業・歴史・宗教・哲学・美術

[日本の古本屋 全98,867点 を掲載中]

文生書院 出品古書の検索 [はこちら](#)

~[新着情報]ボタンで新規掲載品が閲覧できます~

<https://www.kosho.or.jp/abouts/?id=12050260>

[アマゾン 全18,557点 を掲載中]

文生書院 出品古書の検索 [はこちら](#)

<http://www.amazon.co.jp/gp/aag/main/?seller=A6W6SEDGPZF40>

---

◆ イベント情報

■ 新三木会：〔第77回講演会〕『日本の戦後を反省する』

日時：2016年12月15日(木) 13:00-15:00

場所：如水会館 スターホール

講師：ケント・ギルバート氏 カリフォルニア州弁護士 著述家

申込先：shinsanmokukai@gmail.com 会費2000円 婦人1000円 学生無料

フルネーム・卒年・所属(例：一般・紹介者) ご明記ください

茶話会：15:15-14:20 1000円(自由参加)

米国のGHQ時代の日本人洗脳-WGIP(War Guilt Information Program)-から脱却し世界に向かって主張し、プロパガンダを発信しなければならない。

先般決定したトランプ次期大統領についても触れて頂く。

「米国が、創造的破壊をもって、現膠着状態から脱すること、同盟国は自立する起爆剤とすること」を期待し「外交や防衛問題を含め、日本は、米国への依存関係から決別するときだ」と語る。

◎ 新三木会 ホームページ <http://jfn.josuikai.net/circle/shinsanmokukai/>

◎ 新三木会とは：

平成22年創設。如水会館にて、毎月第3木曜日13時から、経済・政治・国際問題・産業・科学・歴史・文化の各分野に於いて実力ある講師を招き講演会を実施。会員は如水会員、及び一般の方でも、如水会員の紹介により一般会員として登録し聴講できます。

■ 20世紀メディア研究所：第108回研究会のご案内

日時：2016年12月23日(金) 午後2時30分-午後5時30分

場所：早稲田大学 早稲田キャンパス 3号館909号室

発表者：テーマ

・本間理絵(NHK出版)

「戦時のラジオドラマのメッセージ性～小林勝作品を中心に」

・八尾祥平(神奈川大学)

「映画にみる台湾・沖縄・日本をめぐる三角関係-松竹映画『海流』と「中琉合作映画」『琉球之戀』『夕陽紅』を中心に」

・鈴木貴宇(東邦大学理学部教養科専任講師)

「占領期における欲望のかたち-雑誌「新商品と新商売」を事例として」

研究会には、どなたでもご参加頂けます。参加費は無料です。事前の申し込みも必要ありません。皆さまのご来会をお待ち申しあげております。

～研究所より～

雑誌『Intelligence』最新16号が発売されました。第一特集は「占領期のインテリジェンス」で巻頭はテッサ・モーリス＝スズキさんの論文です。第二特集は「プロパガンダの戦中と「戦後」」で、田島奈津子さんの「陸軍省における広報戦略」など、力作が揃っております。ぜひ一読下さい。なお、ご注文・お問い合わせは、文生書院までお願い申し上げます。

◎ 20世紀メディア研究所 ホームページ <http://www.waseda.jp/pr/j-m20th/>

■ <開催終了 御礼> 『東京モノクローム』出版記念講演と上映会

11月19日、ギャラリー古藤で『東京モノクローム 戸田達雄・マヴォの頃』の出版記念講演会が開催されました。会場となったギャラリー古藤は戸田さんが審査員を務める江古田映画祭の会場でもあります。当日は、予想数を超える参加者に、ギャラリーは入り口付近まで椅子をならべる大満員となりました。

当日の会場の様子・写真はこちらをご覧ください。

<http://blog.bunsei.co.jp/2016/11/30/>

『東京モノクローム』

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/1460-mavo.html>

『増補 私の過去帖 付 絵画・銅版画・装幀作品 未発表原稿「マヴォのこと」』

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-06-12/1485-kakocho.html>

---

◆ 文生書院 【近刊情報】

---

■ 新刊

増補改訂 木版口絵総覧 [16.12]

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/1491-kuchuesoran.html>

治安維持法検挙者の記録 [16.06]

<http://www.bunsei.co.jp/ja/tianiji.html>

東京モノクローム 戸田達雄・マヴォの頃 [16.05]

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/1460-mavo.html>

Intelligence インテリジェンス 16号 [16.05]

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/1461-int16.html>

■ 復刻版

キネマ旬報 復刻版 第28回配本 [16.06] 【昭和戦前期完結】

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-06-12/456-kinema.html>

増補「私の過去帖」付 絵画・銅版画・装幀作品 未発表原稿「マヴォのこと」

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-06-12/1485-kakocho.html>

■ 販売委託品

戦後教育史研究 29号 [16.03]

<http://www.bunsei.co.jp/ja/hanbaidairi/books/274-senkyousi.html>

日本学研究叢書 1-21号 [16.10]

<http://www.bunsei.co.jp/ja/hanbaidairi/books/1472-nihongaku.html>

■ 近日刊行予定 [ご予約受付中]

朝日コレクション口絵作品集 DVD (仮題)

セントルイス万博 生糸商標図版 (仮題)

---

◆ 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い

雑誌「Intelligence」は本邦唯一のインテリジェンス・諜報・プロパガンダ・検閲に関する専門誌です。

2000年に創刊した年刊誌であり、対象領域は広く、近現代における情報を中心とした政治史、社会史、広報、通信、メディア、思想、検閲、放送、映画、文芸等にわたります。20世紀メディア研究所 <http://www.waseda.jp/prj-m20th> が活動母体となっており、その研究会はほぼ毎月開催されています。

雑誌「Intelligence」に加え、研究会情報を含む様々な特典をご利用いただける【購読会員】を募集しております。お申込は <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。是非ご検討いただけますと幸いです。

● 今までの開催研究会一覧

<http://www.bunsei.co.jp/2009-10-22-09-03-31/1290-mem.html#kaiitiran>

購読会員特典：専用ページにて各研究会報告の発表風景閲覧、レジュメのダウンロードが可能です。

● 詳細は <http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/1290-mem.html>

- (1) 【購読会員】の年会費は¥3,000です。領収書も発行致します。
- (2) 雑誌「Intelligence」が無料で郵送されます。
- (3) 【購読会員専用ホームページ】を自由に利用可能。内容は以下の通りです。
  - ◆ インテリジェンス : 雑誌インテリジェンスのレジュメ (最新刊No.15)
  - ◆ 研究会 : 第56回 (2010.9) 以降の研究会レジュメや風景写真
  - ◆ ニュースレター : 毎月15日発行のニュースレターで各月のご案内等
  - ◆ ウェブ版・研究発表・その他資料など
  - ◆ 上記のほか、研究会のコアメンバーによるブログの発信を開始しました。
- (4) 有益と思われる資料を発見した場合には、その復刻版を贈呈することがございます。前回は、三輪武久著／山本武利解説「占領期米語・GHQ略語表」を贈呈致しました(現在は残念ながら残部がございません)。
- (5) 【購読会員】の方は、査読付き学術誌「Intelligence」に論文を投稿することができます。
- (6) 姉妹組織であります「NPO法人インテリジェンス研究所」主催の研究会での資料代(一回につき¥500)を本誌【購読会員】は年間免除致します。

---

◆ 【古書の買い取りを致しています】

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えてください。検討後、段取り等々ご案内いたします。弊社では常時ご相談をお待ちしております。

もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取



りは無料で承ります。

『公共図書館様・大学図書館様』  
重複で所蔵されているご蔵書について、ご整理をお考えになられているようでしたらご相談ご一報ください。

- 
- ・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
  - ・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
  - ・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。
- 

文生書院のホームページ  
<http://www.bunsei.co.jp/>  
本郷村だより:文生書院のブログ  
<http://blog.bunsei.co.jp/>  
メルマガ【文生だより】バックナンバー・申込み  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/mmagazine.html>

---

文生だより（文生書院メールマガジン）

毎月10日/25日発行

第百二十二号  
2016年11月25日

- 
- ◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。
  - ◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。
- 

◇ 目次

1. 古書ご案内  
志賀直哉全集 全22巻・補巻6（全28冊）  
立原正秋全集（新訂版） 全25巻  
「Notes and Queries」 ノーツ・アンド・クエリーズ
2. 販売代理店物ご案内  
[マイクロフィッシュ版コレクション]  
1844年-1949年 ドイツの社会福祉・ボランティア活動に関する資料
3. イベント情報  
◇ 20世紀メディア研究所：第107回研究会のご案内
4. 文生書院【近刊情報】新刊／復刻／販売委託品・刊行予定
5. 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い
6. 【古書の買い取りを致しています】

～ Facebookで最新情報を発信しています。是非ご覧ください～  
<https://www.facebook.com/bunseishoin>

---

◆ 古書ご案内

■ 志賀直哉全集

志賀直哉全集は改造社と岩波書店が過去4度にわたり全集を刊行しました。本全集は表記が新字体に変わり、読みにくい漢字にはルビがふられています。また、編年体を採用して創作と随筆が同一巻に収めており、日記には事項・人名注が付き、全巻を網羅する人名索引が付いています。補巻は処女作「網走まで」から「暗夜行路」を経て晩年の随筆に至るまでの草稿、未定稿、手帖、ノートなど数多くの新資料が収録されています。函有、第一巻には書籍カバーが掛けています。  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1469-shiganaoya.html>  
全22巻・補巻6（全28冊） 平11～平14 岩波書店

■ 立原正秋全集（新訂版）

本全集は初期より晩年までの小説、エッセイ、詩、短歌に加え、旧全集では未収録だった講演、スケッチ画、未公開の書簡、創作メモなどが収録しています。また、年譜・著作目録・参考文献が改訂増補しています。  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1470-tachihara.html>  
全25巻 平9～平10 角川書店 函有 月報共

- 【英語・英文学・辞書編集・歴史・古書蒐集に関する情報を満載】  
「Notes and Queries」 A Medium of Intercommunication for literary men,  
general readers, etc. ノーツ・アンド・クエリーズ  
Vols. 1-193. London, 1849-1948.  
With General Index to 1849-1923 and 1935-1947. (Series 1-12 and 15).  
Bound. (Various binding). 1 volume in Xerox ed.

1849年にイギリスで創刊された学術雑誌。副題は“文学者、芸術家、古物研究者、系譜学者その他の間の相互交通のための媒体”。「報告」「質問」「答文」の3部構成、それらは読者投稿のみによって成り立っています。南方熊楠が熱心に投稿したことで知られ、その投稿数は全323篇にも及びます。

刊行詳細： Series 1-12 (1849-1923). Each series in vols. 1-12.  
Series 13. Vol. 1 (1923) (all published).  
Continued as Vols. 146-193 (1924-1948).

<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/ecollection/117-nandq.html>  
ホームページに詳細・画像を掲載。

---

◆ 販売代理店物ご案内

- HARALD FISCHER社 マイクロフィッシュ版コレクション  
1844年-1949年 ドイツの社会福祉・ボランティア活動に関する資料  
FREIE WOHLFAHRTSPFLEGE

社会国家としてのドイツは公益福祉団体(非営利団体)等が医療・福祉等に関して提供するサービスの仕組みによって特徴のあるものとなっています。博愛、キリスト教の精神を土台とするこれらの団体は19世紀の社会活動の先駆者でもありました。ワイマール共和国の時代においては自主的、宗教的な団体による福祉・教育活動が非常に重要な役割を果たしていました。その後、国家として社会福祉に関連する法律を作る際においても、これらの従来からある団体を取りこんだ形になっています。

この二元的な社会福祉システムは、ヨーロッパでは他に類を見ず、また公益福祉団体はこのシステムの中で責任のあるポジションに据えられています。

本マイクロフィッシュ版コレクションは、プロテスタント系の組織、Innere Mission (教会内宣教、ディアコニーの前身とも言える)、カトリック系の団体であるカリタス、ユダヤ教、または非宗教系の福祉団体などが発行していた17点の雑誌で構成されています。このような団体が当時福祉システムの中で占めていた重要な地位が判る様になっています。コレクションの核になっているのはディアコニー事業団の図書館(在ベルリン)、カリタス事業団の図書館(在フライブルグ)、ドイツ社会福祉事業中央委員会・DZI (Deutsches Zentralinstitut für soziale Fragen)が所蔵している貴重雑誌をマイクロ化したもので、1848年3月革命以前から第二次世界大戦終焉迄に刊行されたドイツ社会史研究上最重要の資料を網羅している貴重なコレクションでございます。

<http://www.bunsei.co.jp/ja/hanbaidairi/microfilm/547-freie.html>  
ホームページに詳細案内を掲載。

---

◆ イベント情報

- 20世紀メディア研究所：第107回研究会のご案内  
日時：2016年11月26日(土) 午後2時30分～午後5時30分  
場所：早稲田大学 早稲田キャンパス 3号館808号室  
発表者：テーマ

- ・山本武利(NPO法人インテリジェンス研究所理事長)  
「老書生7つのつぶやき  
—『日本のインテリジェンス工作』(新曜社)の上梓に際し—
- ・イン・シセキ(名古屋大学大学院文学研究科・博士研究員)  
「冷戦下の中国における日本書籍の『内部出版』」
- ・田中道子(エル・コレヒオ・デ・メヒコ・教授)  
「メキシコおよびスペイン語圏の日本研究の歴史と現在」

研究会には、どなたでもご参加頂けます。参加費は無料です。事前の申し込みも必要ありません。皆さまのご来会をお待ち申しあげております。

～研究所より～

雑誌『Intelligence』最新16号が発売されました。第一特集は「占領期のインテリ

ジェンス」で巻頭はテッサ・モーリス＝スズキさんの論文です。第二特集は「プロパガンダの戦中と「戦後」」で、田島奈津子さんの「陸軍省における広報戦略」など、力作が揃っております。ぜひご一読下さい。なお、ご注文・お問い合わせは、文生書院までお願い申し上げます。

© 20世紀メディア研究所 ホームページ <http://www.waseda.jp/prj-m20th/>

---

◆ 文生書院 【近刊情報】

■ 新刊

治安維持法検挙者の記録 [16.06]

<http://www.bunsei.co.jp/ja/tianiji.html>

東京モノクローム 戸田達雄・マヴォの頃 [16.05]

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/1460-mavo.html>

Intelligence インテリジェンス 16号 [16.05]

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/1461-int16.html>

■ 復刻版

増補「私の過去帖」付 絵画・銅版画・装幀作品 未発表原稿 [16.11]

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-06-12/1485-kakocho.html>

キネマ旬報 復刻版 第28回配本 [16.06] 【昭和戦前期 完結】

<http://www.bunsei.co.jp/ja/twitter/1462-kinemacomplete.html>

■ 販売委託品

戦後教育史研究 29号 [16.03]

<http://www.bunsei.co.jp/ja/hanbaidairi/books/274-senkyousi.html>

日本学研究叢書 1-21号 [16.10]

<http://www.bunsei.co.jp/ja/hanbaidairi/books/1472-nihongaku.html>

■ 近日刊行予定 [ご予約受付中]

増補改訂 木版口絵総覧 山田奈々子著

朝日コレクション口絵作品集 DVD (仮題)

セントルイス万博 生糸商標図版 (仮題)

---

◆ 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い

雑誌「Intelligence」は本邦唯一のインテリジェンス・諜報・プロパガンダ・検閲に関する専門誌です。

2000年に創刊した年刊誌であり、対象領域は広く、近現代における情報を中心とした政治史、社会史、広報、通信、メディア、思想、検閲、放送、映画、文芸等にわたります。20世紀メディア研究所 <http://www.waseda.jp/prj-m20th/> が活動母体となっており、その研究会はほぼ毎月開催されています。

雑誌「Intelligence」に加え、研究会情報を含む様々な特典をご利用いただける【購読会員】を募集しております。お申込は <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。是非ご検討いただけますと幸いです。

● 今までの開催研究会一覧

<http://www.bunsei.co.jp/2009-10-22-09-03-31/1290-mem.html#kaiitiran>

購読会員特典：専用ページにて各研究会報告の発表風景閲覧、レジュメのダウンロードが可能です。

● 詳細は <http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/1290-mem.html>

- (1) 【購読会員】の年会費は¥3,000です。領収書も発行致します。
- (2) 雑誌「Intelligence」が無料で郵送されます。
- (3) 【購読会員専用ホームページ】を自由に利用可能。内容は以下の通りです。
  - ◆ インテリジェンス：雑誌インテリジェンスのレジュメ (最新刊No. 15)
  - ◆ 研究会：第56回 (2010.9) 以降の研究会レジュメや風景写真
  - ◆ ニュースレター：毎月15日発行のニュースレターで各月のご案内等
  - ◆ ウェブ版・研究発表・その他資料など
  - ◆ 上記のほか、研究会のコアメンバーによるブログの発信を開始しました。
- (4) 有益と思われる資料を発見した場合には、その復刻版を贈呈することがございます。前回は、三輪武久著／山本武利解説「占領期米語・GHQ略語表」を贈呈致しました(現在は残念ながら残部がございません)。
- (5) 【購読会員】の方は、査読付き学術誌「Intelligence」に論文を投稿することができます。
- (6) 姉妹組織であります「NPO法人インテリジェンス研究所」主催の研究会での資料代(一回につき¥500)を本誌【購読会員】は年間免除致します。

---

◆ 【古書の買い取りを致しています】

---

ご処分の方法がお判りになれない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えてください。検討後、段取り等々ご案内いたします。弊社では常時ご相談をお待ちしております。もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。

『公共図書館様・大学図書館様』  
重複で所蔵されているご蔵書について、ご整理をお考えになられているようでしたらご相談ご一報ください。

---

- ・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
  - ・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
  - ・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。
- 

文生書院のホームページ  
<http://www.bunsei.co.jp/>  
本郷村だより:文生書院のブログ  
<http://blog.bunsei.co.jp/>  
メルマガ【文生だより】バックナンバー・申込み  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/mmagazine.html>

---

文生だより (文生書院メールマガジン)

毎月10日/25日発行

第二百一十一号  
2016年11月10日

---

- ◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。
  - ◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。
- 

◇ 目次

1. 古書ご案内

鈴木大拙全集 (増補新版) 全40巻

THE GENTLEMAN'S MAGAZINE 【世界の総合文芸誌の原点】

2. 在庫品 インターネット掲載 最新情報 (11月2日 新規掲載)

3. 新刊案内

増補「私の過去帖」【11月7日 発売開始】

～～『東京モノクローム』出版記念講演と上映会 開催情報 ～～

4. 販売代理店物ご案内

セルフクリーンII 図書消毒機

5. イベント情報

◇『平成28年度古典籍展観大入礼会』11月18日(金)～21日(月)

◇ 新三木会: [第76回講演会] 『英国のEU離脱をめぐる諸問題について』

◇ しょうけい館: 定期上映会 「戦傷病者の証言」～満州・朝鮮・台湾編～

◇ 横浜開港資料館: 企画展示

「明治天皇、横濱へー宮内省文書が語る地域史ー」

6. 文生書院 【近刊情報】 新刊／復刻／販売委託品・刊行予定

7. 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い

8. 【古書の買い取りを致しています】

～ Facebookで最新情報を発信しています。是非ご覧ください ～

<https://www.facebook.com/bunseishoin>

---

◆ 古書ご案内

---

■ 鈴木大拙全集 (増補新版) 全40巻

増補新版は『鈴木大拙全集』の第二刷、1980-83年に刊行された全32巻を底本としています。論文、講演、書簡等の膨大な新資料を加えて新編集・増補とした他、全巻に新字体を使用しています。現代仮名遣いによる振り仮名を施して、版を新たに

全40巻に整えました。『鈴木大拙全集（増補新版）』は20世紀の仏教東漸の道を拓いた不世出の思想家の全貌に迫る全集です。岩波書店、平12～平15、月報不揃。  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1482-daisetsu.html>  
ホームページに表紙画像を掲載。

■ 【世界の総合文芸誌の原点】 THE GENTLEMAN'S MAGAZINE  
and Historical Chronicle or Monthly Intelligencer  
Vols. 1-103. London, 1731-1833. (all publ.).

Continued as:

New Series Vols. 1-45. London, 1834-1856. (all publ.)  
Third Series Vols. 1-19. London, 1856-1865. (all publ.)  
Fourth Series Vols. 1-5. London, 1866-1868. (all publ.)  
Fifth Series Vols. 1-79. London, 1868-1907. (all publ.)  
Including reprint edition. Newly cloth bound.

With General Index to the Gentleman's Magazine.  
Volume the Fifth; containing a Complete list and Index to the Plates and  
Woodcuts from years 1731-1818 inclusive. London, 1821. 226 pages.

本誌は18世紀-20世紀における科学・系図学・伝記・旅行・地方史・法律・評論・詩・議事録に関する偉大な知識の宝庫として極めて貴重な資料として知られております。

<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/ecollection/118-gm.html>  
ホームページに詳細・画像を掲載。

---

◆ 在庫品 インターネット掲載 最新情報 (11月2日 新規掲載)

■ 日本の古本屋 1,244点(単行本) 20点(叢書) 144点(雑誌) / アマゾン 436点  
工業・運輸・建築・憲法・政治・刑法・国際法・動物・昆虫・社会学・  
歴史・宗教・伝記

[日本の古本屋 全99,787点 を掲載中]  
文生書院 出品古書の検索 [はこちら](#)  
～[新着情報]ボタンで新規掲載品が閲覧できます～  
<https://www.kosho.or.jp/abouts/?id=12050260>

[アマゾン 全14,490点 を掲載中]  
文生書院 出品古書の検索 [はこちら](#)  
<http://www.amazon.co.jp/gp/aag/main/?seller=A6W6SEDGPZF40>

---

◆ 新刊案内

【11月7日 発売開始】増補「私の過去帖」  
付 絵画・銅版画・装幀作品 未発表原稿「マヴォのこと」  
戸田達雄 著 戸田桂太 編  
ISBN978-4-89253-607-6 定価4500円(税別) 上製 432ページ(カラー16ページ)

☆ 弊社直接・日本の古本屋・Amazon でご購入可能になりました ☆  
ご購入先へのリンク・詳細解説は弊社ホームページより。  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-06-12/1485-kakocho.html>

～～～『東京モノクローム』出版記念講演と上映会～～～  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/1460-mavo.html>  
NHKのカメラマンや武蔵大学教授として活躍され、現在、江古田映画祭や文化庁映画賞などの審査委員を務めておられる『東京モノクローム』の著者戸田桂太さんによる講演会が催されます。

日時：11月19日(土) 14時～

会場：ギャラリー古藤

〒176-0006 練馬区栄町9-16(武蔵大学正門の斜め前) TEL 03-3948-5328

入場料：1000円(立食パーティー付)

◎ 当日会場にて『東京モノクローム』、『増補 私の過去帖』を販売いたします。

---

◆ 販売代理店物ご案内

■ Self Clean II (セルフクリーンII-5) 図書消毒機:  
機器内に本を吊り下げ、風をあてると同時に紫外線(UV-C)で清潔殺菌します。5冊の本を30秒で一挙に消毒可能。99.9%の優れた消毒効率を有します。また、横40cm縦35cmまでの書籍に対応、絵本など大きいサイズの書籍も消毒できます。強化ガラス製のドアを開けると自動で動作停止するので、紫外線が外に漏れることは一切ありません。  
機器詳細はこちら  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/component/content/article/78-micro/1489-sc.html>

【新発売記念・特価キャンペーン実施中】  
2017年3月末までにご注文のお客さまには10%引きでご提供します  
● 図書館の利用者満足度アップに 病院・学校・保育施設の安心に ●

## ◆ イベント情報

■ 東京古典会『平成28年度古典籍展観大入礼会』11月18日(金)～21日(月) ご案内  
日時：一般公開(プレビュー) 2016年11月18日(金) 10:00～18:00  
2016年11月19日(土) 10:00～16:30  
入礼会(全古書連加盟店のみ) 2016年11月20日(日)・21日(月)  
会場：東京古書会館(千代田区神田小川町3-22)  
主催：東京都古書籍商業協同組合 東京古典会

古典籍展観大入礼会は、100年以上続く、年に一度国内最大級オークションです。出品品目は江戸時代以前を中心とした版本・写本、それに古筆、古文書、古地図、錦絵など和漢古典籍が約2,000点並びます。このオークションではすべての出品物が一般のご来場者の皆様にも、実際に手にとって間近で見いただくことができます。

【オンライン版出品目録一覧 全22分野】  
入札ご希望、ご質問等は文生書院までご一報ください。mailto:info@bunsei.co.jp  
[写本類]

古写本/古筆切/古写経類 <http://www.koten-kai.jp/catalog/index.php?cPath=100>  
国文/古典藝能関係 <http://www.koten-kai.jp/catalog/index.php?cPath=200>  
国史/地誌類 <http://www.koten-kai.jp/catalog/index.php?cPath=300>  
風俗/諸藝 <http://www.koten-kai.jp/catalog/index.php?cPath=400>  
医学/本草/科学/洋学 <http://www.koten-kai.jp/catalog/index.php?cPath=500>  
仏教/宗教/漢文 <http://www.koten-kai.jp/catalog/index.php?cPath=600>

[版本類]

古版本/古版経/古活字版類 <http://www.koten-kai.jp/catalog/index.php?cPath=800>  
国文/古典藝能関係 <http://www.koten-kai.jp/catalog/index.php?cPath=900>  
国史/地誌類 <http://www.koten-kai.jp/catalog/index.php?cPath=1000>  
絵本/風俗/諸藝 <http://www.koten-kai.jp/catalog/index.php?cPath=1100>  
医学/本草/科学/洋学 <http://www.koten-kai.jp/catalog/index.php?cPath=1200>  
仏教/宗教/漢文 <http://www.koten-kai.jp/catalog/index.php?cPath=1300>  
中国/朝鮮本類 <http://www.koten-kai.jp/catalog/index.php?cPath=1500>  
中国書画/碑帖/印譜類 <http://www.koten-kai.jp/catalog/index.php?cPath=1600>  
文書/記録/書状 <http://www.koten-kai.jp/catalog/index.php?cPath=1700>  
書画幅/墨蹟/色紙短冊類 <http://www.koten-kai.jp/catalog/index.php?cPath=1800>  
近代書簡/草稿/書画類 <http://www.koten-kai.jp/catalog/index.php?cPath=1900>  
地図 <http://www.koten-kai.jp/catalog/index.php?cPath=2000>  
版画/錦絵/刷物類 <http://www.koten-kai.jp/catalog/index.php?cPath=2100>  
近代文献資料類 <http://www.koten-kai.jp/catalog/index.php?cPath=2200>  
複製/洋装本/洋書類 <http://www.koten-kai.jp/catalog/index.php?cPath=2300>  
かるた/写真帖/他 <http://www.koten-kai.jp/catalog/index.php?cPath=2400>

■ 新三木会：[第76回講演会]

日時：2016年11月17日(木) 13:00-15:00 場所：如水会館 スターホール  
演題：『英国のEU離脱をめぐる諸問題について』  
講師：小平龍四郎氏 日本経済新聞社 論説委員  
申込先：shinsanmokukai@gmail.com 会費2000円 婦人1000円 学生無料  
フルネーム・卒年・所属(例：一般・紹介者)明記ください

英国にとって失うものが多い「Hard Brexit」になるのだろうか。来年3月末迄、離脱を通告、2年間の公式交渉開始となる。EU残留より移民の受入制限を重視する政策に、独仏は厳しい姿勢。英国のEU向け輸出は45%、EUの英国向けは16%。

英国へ進出の外国企業も、関税見直し等で大陸移転を検討し始めている。

昨今、英米の「退潮」を懸念する雰囲気が高まっております。11月はまず英国、来春2月は米国の今後を占うテーマです。まだ不透明ですが、英国の将来は「Hard Brexit」で失うものが大きいのか否か英国通の小平講師に予測していただきます。

◎ 新三木会 ホームページ <http://jfn.josuikai.net/circle/shinsanmokuikai/>  
(PDF版 過去演題・談話室を掲載)

新三木会とは:

平成22年創設。如水会館にて、毎月第3木曜日13時から、経済・政治・国際問題・産業・科学・歴史・文化の各分野に於いて実力ある講師を招き講演会を実施。会員は如水会員、及び一般の方でも、如水会員の紹介により一般会員として登録し聴講できます。

■ しょうけい館 「戦傷病者の証言」～満州・朝鮮・台湾編～

会期：2016年11月12日(土)～12月4日(日)

会場：しょうけい館1階

休館日：毎週月曜日(祝日の場合は開館し翌日)

開館時間：10:00～17:30(入館は17:00まで)

入場料：無料

今回は中国大陸、朝鮮半島、台湾にて戦傷病者となった方々をご紹介します。戦傷病と一口に言っても、戦闘中や訓練中の一瞬の出来事で負傷しています。発病は、戦場の過酷な生活の中での発症です。いずれも戦場における過酷な状況下で戦傷病者となり、戦後を生き抜いた方々です。過酷な状況で生き抜いてきたからこそ、その生き方に学ぶべきヒントが隠れているかもしれません。ハンデを背負って今日に至る生き方をご覧ください。

上映スケジュール[http://www.shokeikan.go.jp/kikaku/kikaku\\_teiki\\_manshu.html](http://www.shokeikan.go.jp/kikaku/kikaku_teiki_manshu.html)

◎ しょうけい館 ホームページ <http://www.shokeikan.go.jp/>

■ 横浜開港資料館

平成28年度第3回企画展示「明治天皇、横濱へー宮内省文書が語る地域史ー」

明治維新後、京都から東京へ住まいを移した明治天皇は、たびたび横濱を訪れ、政府の推進する近代化政策、「殖産興業」や「富国強兵」の場面に立ち会います。横濱は海外に開かれた港を中心に、近代日本の国家的行事の舞台になりました。もちろん、横濱に住む人びともそうした場面に遭遇していきます。

歴史を知るには過去の出来事を記録した史料の存在が不可欠ですが、1923(大正12)年9月の関東大震災、さらに1945(昭和20)年5月の横浜大空襲によって横濱は多くの史料を失いました。しかし、横濱と交流のあった地域や国の機関には、横濱の歴史を語る史料が存在します。本展示では、宮内公文書館と横浜開港資料館の双方の所蔵史料から横濱の歴史を見るとともに、地域史の視点から明治天皇の姿を追っていきます。

○ 会期：2016年10月28日(金)～2017年1月29日(日)

○ 展示図録の販売 「明治天皇、横濱へー宮内省文書が語る地域史ー」

A4判・64頁(平成28年10月)1000円税込

◎ 関連イベントご案内 <http://www.kaikou.city.yokohama.jp/news/index.html>

◎ 横浜開港資料館ホームページ <http://www.kaikou.city.yokohama.jp/>

---

## ◆ 文生書院 【近刊情報】

■ 新刊

治安維持法検挙者の記録 [16.06]

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/1459-tianiji.html>

東京モノクローム 戸田達雄・マヴォの頃 [16.05]

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/1460-mavo.html>

Intelligence インテリジェンス 16号 [16.05]

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/1461-int16.html>

■ 復刻版

キネマ旬報 復刻版 第28回配本 [16.06] 【昭和戦前期完結】

<http://www.bunsei.co.jp/ja/twitter/1462-kinemacomplete.html>

増補「私の過去帖」付 絵画・銅版画・装幀作品 未発表原稿「マヴォのこと」

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-06-12/1485-kakocho.html>

■ 販売委託品

戦後教育史研究 29号 [16.03]

<http://www.bunsei.co.jp/ja/hanbaidairi/books/274-senkyousi.html>  
日本学研究叢書 1-22号 [16.10]

<http://www.bunsei.co.jp/ja/hanbaidairi/books/1472-nihongaku.html>

■ 近日刊行予定 [ご予約受付中]  
増補改訂 木版口絵総覧 山田奈々子著  
朝日コレクション口絵作品集 DVD (仮題)  
セントルイス万博 生糸商標図版 (仮題)

---

#### ◆ 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い

雑誌「Intelligence」は本邦唯一のインテリジェンス・諜報・プロパガンダ・検閲に関する専門誌です。

2000年に創刊した年刊誌であり、対象領域は広く、近現代における情報を中心とした政治史、社会史、広報、通信、メディア、思想、検閲、放送、映画、文芸等にわたります。20世紀メディア研究所 <http://www.waseda.jp/prj-m20th> が活動母体となっており、その研究会はほぼ毎月開催されています。

雑誌「Intelligence」に加え、研究会情報を含む様々な特典をご利用いただける【購読会員】を募集しております。お申込は <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。是非ご検討いただけますと幸いです。

##### ● 今までの開催研究会一覧

<http://www.bunsei.co.jp/2009-10-22-09-03-31/1290-mem.html#kaiitiran>

購読会員特典：専用ページにて各研究会報告の発表風景閲覧、レジュメのダウンロードが可能です。

##### ● 詳細は <http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/1290-mem.html>

- (1) 【購読会員】の年会費は¥3,000です。領収書も発行致します。
- (2) 雑誌「Intelligence」が無料で郵送されます。
- (3) 【購読会員専用ホームページ】を自由に利用可能。内容は以下の通りです。
  - ◆ インテリジェンス : 雑誌インテリジェンスのレジュメ (最新刊No. 15)
  - ◆ 研究会 : 第56回 (2010. 9) 以降の研究会レジュメや風景写真
  - ◆ ニュースレター : 毎月15日発行のニュースレターで各月のご案内等
  - ◆ ウェブ版・研究発表・その他資料など
  - ◆ 上記のほか、研究会のコアメンバーによるブログの発信を開始しました。
- (4) 有益と思われる資料を発見した場合には、その復刻版を贈呈することがございます。前回は、三輪武久著／山本武利解説「占領期米語・GHQ略語表」を贈呈致しました(現在は残念ながら残部がございません)。
- (5) 【購読会員】の方は、査読付き学術誌「Intelligence」に論文を投稿することができます。
- (6) 姉妹組織であります「NPO法人インテリジェンス研究所」主催の研究会での資料代(一回につき¥500)を本誌【購読会員】は年間免除致します。

---

#### ◆ 【古書の買い取りを致しています】

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えてください。検討後、段取り等々ご案内いたします。弊社では常時ご相談をお待ちしております。

もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。

『公共図書館様・大学図書館様』

重複で所蔵されているご蔵書について、ご整理をお考えになられているようでしたらご相談ご一報ください。

- 
- ・ 引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
  - ・ ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
  - ・ メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。

文生書院のホームページ

<http://www.bunsei.co.jp/>

本郷村だより:文生書院のブログ

<http://blog.bunsei.co.jp/>

メルマガ【文生だより】バックナンバー・申込み

<http://www.bunsei.co.jp/ja/mmagazine.html>



- ◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。  
また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。  
◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。

◇ 目次

1. 新刊案内  
増補「私の過去帖」付絵画・銅版画・装幀作品 未発表原稿「マヴォのこと」
2. 古書ご案内  
英国議会庶民院・競争委員会報告書 Competition Commission Reports  
安田保善社・安田銀行資料コレクション
3. 『平成28年度古典籍展観大入札会』11月18日(金)～21日(月) ご案内  
【オンライン版出品目録一覧、公開されました】
4. イベント情報  
◇『東京モノクローム』出版記念講演と上映会  
◇20世紀メディア研究所：第106回研究会のご案内
5. 文生書院【近刊情報】新刊／復刻／販売委託品・刊行予定
6. 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い
7. 【古書の買い取りを致しています】

～ Facebookで最新情報を発信しています。是非ご覧ください～  
<https://www.facebook.com/bunseishoin>

◆ 新刊案内

『増補「私の過去帖」付 絵画・銅版画・装幀作品 未発表原稿「マヴォのこと」』

戸田達雄 著 戸田桂太 編

ISBN978-4-89253-607-6 定価4500円(税別) 上製 432ページ(カラー16ページ)  
【2016年11月7日発売開始 ご予約受付中】

『私の過去帖』は昭和四十七年、著者戸田達雄が六十九歳のときに、それまでの半生を振り返って書いた回想録である。幼少期からライオン歯磨広告部時代、大正期の新興美術運動「マヴォ」の時代、「オリオン社」で広告宣伝の仕事をした昭和時代を通じて、交友のあった人物のうち、その時点で既に亡くなっていた人びととの関わりが記述されている。親しくつき合っていた詩人の高木護氏に執筆を奨められ、古くからの知友である光文社印刷の佐々木孝氏の協力によって世に出た私家版だった。

前書きにある〈六十年余のこれまでに、肉親をはじめとして、邂逅し遭遇した人は数限りないが、その人々の誰からも、はかり知れない恵みを受け、開発され、形成されて現在の私が出来上がったものと思う〉ということばからは、多くの人びとから受けた恩恵への感謝の気持ちと謙虚な尊敬の思いが伝わってくる。同時に、穏やかな語りくちで記されたさまざまな人物との交友録は当事者自身が記述したものと、大正末期から昭和に至る文化史や芸術運動の動向を知る上での貴重な資料でもあった。

この度、四十年以上前に出たこの本が復刻されることになった。亡くなって二十八年あまり、その思いがけない事態に、泉下の父・戸田達雄もさぞびっくりしていることだろう。

この機会に、マヴォ以降の挿絵や児童画の仕事、戦後製作した銅版画などを増補し、その一部を紹介した。図版の解説でも触れたが、それらはマヴォ時代の抽象的な版画やオブジェ作品とはまったく傾向のちがうものであり、細密なタッチの鳥の絵の多くは科学資料画として描かれた挿絵である。

もう一編、新たに増補した「マヴォのこと」は歿後に見つかった未発表の原稿で、四百字原稿用紙七十枚程の文章である。原稿の記述から判断して、昭和六十年には書き始めて、六十二年七月頃までは書いていたことが分かる。昭和六十三年二月に亡くなる半年前のことであり、たぶんこれが人生の最後に書いたまとまった文章であろう。

復刻にあたって、大正期新興美術研究の泰斗である筑波大学の五十殿利治教授から「マヴォイストの述懐—尖端芸術から広告デザインへ」の玉稿を戴いた。この復刻版にとって画龍点睛を得た思いであり、深く感謝する次第である。

(おわりに - 増補版のあとがき 戸田桂太 より)

詳細はこちら

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-06-12/1485-kakocho.html>

『東京モノクローム』

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/1460-mavo.html>

『東京モノクローム』出版記念講演と上映会が11月19日(土)14時、開催されます。

詳細は下の ◆イベント情報、あるいは上記ホームページをご覧ください。

---

## ◆ 古書ご案内

### ■ 英国議会庶民院・競争委員会報告書 Competition Commission Reports United Kingdom. House of Commons :

Formerly: Monopolies and Mergers Commission Reports.

No.1-443 (May,1950 - August,2000) Original edition. Paper bound set.

非常に入手が困難な「英国議会・競争委員会」初号からの希少なセットです。

1948年の独占と制限の実態調査により設置された本委員会は、Monopolies and Restrictive Practice Commission(UK)として1950年にスタートしました。その後1973年には Fair Trade Act 1973 の基で Monopolies and Mergers Commission.

に名を変え、更に1999年4月から Competition Commissionとなりました。

報告書の1-207番目(1950年-1986年発行)までは、変形B5版で、ページ数の比較的小さい報告書が多く、208番目以降は大型のA4版で発行されており、かなり分厚い報告書もあります。報告書は初期の頃は特定商品の流通に関する報告が多く、徐々に一企業に関する調査報告や特定業界に関する調査報告、企業合併に関する調査報告等が増加して来ます。

定期刊行物では有りませんので、予約による入手は困難で、従って本報告書を完全無欠に入手し且つ保存することはイギリス本国においても殆ど困難と言われております。本コレクションは欧米における「独占禁止・公正取引・企業合併」等に関係するオリジナル資料です。研究者にとっては第一級の資料と存じます。

443号のすべてのタイトル、House of Commons Command Paper number と日付を付したリストが出来ていきますのでご請求下さい

<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/ecollection/88-competition.html>

ホームページに詳細解説を掲載。

### ■ 安田保善社・安田銀行資料コレクション [大正11年～昭和18年]

1] 安田銀行行報 安田銀行 Nos. 1-8, 大正12年2月-13年9月 合本1冊

2] 合名会社 保善社社報 合名会社保善社

Nos. 1-27号、大正11年3月-大正13年8月 合本1冊

3] 調査彙報 合名会社安田保善社調査部 (合名会社保善社調査部)

Nos. 1-18, 大正13年8月-大正15年1月 合本4冊

4] 会誌 安田同人会 (保善社社報・安田銀行行報)

Nos. 1-60, 大正13年10月-昭和4年12月 合本10冊

Nos. 61-212, 昭和5年1月-18年12月) 欠22号分 In Issues

5] 調査月報 合名会社安田保善社調査部

大正15年 合本7冊 [証券事項, 銀行会社事項, 海外資料, 商品事項, 金融事項, 経済統計事項, 雑録]

昭和2年 合本7冊 [交通運輸/証券/法律事項, 銀行会社事項, 海外事項, 商品事項, 金融事項, 経済統計事項, 雑録]

6] 安田銀行調査時報 Nos. 17-176, 昭和10-18年 在本106冊

<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/jcollection/1484-yasudabank.html>

ホームページに表紙画像を掲載。

---

## ◆ 東京古典会『平成28年度古典籍展観大入礼会』11月18日(金)～21日(月) ご案内

古典籍展観大入礼会は、100年以上続く、年に一度国内最大級オークションです。出品品目は江戸時代以前を中心とした版本・写本、それに古筆、古文書、古地図、錦絵など和漢古典籍が約2,000点並びます。このオークションではすべての出品物が一般のご来場者の皆様にも、実際に手にとって間近で見いただくことができます。

【オンライン版出品目録一覧 全22分野】

入札ご希望、ご質問等は文生書院までご一報ください。

mailto:info@bunsei.co.jp

[写本類]

古写本/古筆切/古写経類 <http://www.koten-kai.jp/catalog/index.php?cPath=100>  
国文/古典藝能関係 <http://www.koten-kai.jp/catalog/index.php?cPath=200>  
国史/地誌類 <http://www.koten-kai.jp/catalog/index.php?cPath=300>  
風俗/諸藝 <http://www.koten-kai.jp/catalog/index.php?cPath=400>  
医学/本草/科学/洋学 <http://www.koten-kai.jp/catalog/index.php?cPath=500>  
仏教/宗教/漢文 <http://www.koten-kai.jp/catalog/index.php?cPath=600>

[版本類]

古版本/古版経/古活字版類 <http://www.koten-kai.jp/catalog/index.php?cPath=800>  
国文/古典藝能関係 <http://www.koten-kai.jp/catalog/index.php?cPath=900>  
国史/地誌類 <http://www.koten-kai.jp/catalog/index.php?cPath=1000>  
絵本/風俗/諸藝 <http://www.koten-kai.jp/catalog/index.php?cPath=1100>  
医学/本草/科学/洋学 <http://www.koten-kai.jp/catalog/index.php?cPath=1200>  
仏教/宗教/漢文 <http://www.koten-kai.jp/catalog/index.php?cPath=1300>

中国/朝鮮本類 <http://www.koten-kai.jp/catalog/index.php?cPath=1500>  
中国書画/碑帖/印譜類 <http://www.koten-kai.jp/catalog/index.php?cPath=1600>  
文書/記録/書状 <http://www.koten-kai.jp/catalog/index.php?cPath=1700>  
書画幅/墨蹟/色紙短冊類 <http://www.koten-kai.jp/catalog/index.php?cPath=1800>  
近代書簡/草稿/書画類 <http://www.koten-kai.jp/catalog/index.php?cPath=1900>  
地図 <http://www.koten-kai.jp/catalog/index.php?cPath=2000>  
版画/錦絵/刷物類 <http://www.koten-kai.jp/catalog/index.php?cPath=2100>  
近代文献資料類 <http://www.koten-kai.jp/catalog/index.php?cPath=2200>  
複製/洋装本/洋書類 <http://www.koten-kai.jp/catalog/index.php?cPath=2300>  
かるた/写真帖/他 <http://www.koten-kai.jp/catalog/index.php?cPath=2400>

日時：一般公開（プレビュー） 2016年11月18日（金）10：00～18：00  
2016年11月19日（土）10：00～16：30

入礼会（全古書連加盟店のみ） 2016年11月20日（日）・21日（月）

会場：東京古書会館（千代田区神田小川町3-22）

主催：東京都古書籍商業協同組合 東京古典会

展観日には、一般の皆様に出品の全点をお見せします。古典籍展観大入礼会では全国の和本を扱う古書業者や、収集家、名家から出していた名品が多数出陳され、お客様にお見せします（展観）。そしてお客様の指し値をもとに大入礼会（オークション）がおこなわれます。主に扱われるものは和本（版本、写本）、古筆、古文書、古地図、錦絵、中国朝鮮本等です。

平成28年度 古典籍展観大入礼会 ホームページ

<http://www.koten-kai.jp/catalog/information.php?siID=23>

---

◆ イベント情報

■ 『東京モノクローム』 出版記念講演と上映会

NHKのカメラマンや武蔵大学教授として活躍され、現在、江古田映画祭や文化庁映画賞などの審査委員を務めておられる『東京モノクローム』の著者戸田桂太さんによる講演会が催されます。

日時：11月19日（土）14時～

会場：ギャラリー古藤

〒176-0006 練馬区栄町9-16（武蔵大学正門の斜め前）TEL 03-3948-5328

入場料：1000円（立食パーティー付）

第一部 近著『東京モノクローム』出版にまつわるお話

大正とはどんな時代だったのでしょうか。時はちょうど、韓国併合からシベリア出兵からの撤退まで。当時のロマンティズムやデモクラシーが大陸への国家的野心とどのように関わっていたのか。父・画家戸田達雄の個人史をからめて『東京モノクローム』を読み解きながらお話いただきます。

第二部 映像作品に向き合う

NHKカメラマンになって3年、札幌放送局で若き日の戸田さんは「映像」とどのように向き合っていたのか。参考映像の上映と50年前に発行された個人新聞「幻想批評」掲載の「われわれをめぐる空間」による解説によって、映像表現のリアル

に迫ります。

◎ 当日会場にて『東京モノクローム』、『増補 私の過去帖』を販売いたします。

『東京モノクローム』

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/1460-mavo.html>

『増補 私の過去帖 付 絵画・銅版画・装幀作品 未発表原稿「マヴォのこと」』

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-06-12/1485-kakocho.html>

■ 20世紀メディア研究所：第106回研究会のご案内

日時：2016年10月29日（土）午後2時30分～午後5時30分

場所：早稲田大学 早稲田キャンパス 3号館808号室

発表者：テーマ

・大津昭浩（日本大学大学院新聞学研究科・博士後期課程）  
「日本新聞協会会長・田中都吉の新聞記者統制～『日本新聞報』を手がかりとして」

・木原勝也（大阪メディア文化史研究会）  
「満州国通信社の知られざる広告代理業の実態」

・三澤真美恵（日本大学文理学部中国語中国文化学科・教授）  
「植民地期台湾の戦時動員プロパガンダ映画——発見されたフィルムから考える」

研究会には、どなたでもご参加頂けます。参加費は無料です。事前の申し込みも必要ありません。皆さまのご来会をお待ち申しあげております。

～研究所より～

雑誌『Intelligence』最新16号が発売されました。第一特集は「占領期のインテリジェンス」で巻頭はテッサ・モーリス＝スズキさんの論文です。第二特集は「プロパガンダの戦中と「戦後」」で、田島奈津子さんの「陸軍省における広報戦略」など、力作が揃っております。ぜひご一読下さい。なお、ご注文・お問い合わせは、文生書院までお願い申し上げます。

◎ 20世紀メディア研究所 ホームページ <http://www.waseda.jp/prj-m20th/>

---

#### ◆ 文生書院 【近刊情報】

---

■ 新刊 [発売中]

治安維持法検挙者の記録 [16.06]

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/1459-tianiji.html>

東京モノクローム 戸田達雄・マヴォの頃 [16.05]

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/1460-mavo.html>

Intelligence インテリジェンス 16号 [16.05]

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/1461-int16.html>

■ 復刻版 [発売中]

キネマ旬報 復刻版 第28回配本 [16.06] 【昭和戦前期完結】

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-06-12/456-kinema.html>

■ 販売委託品 [発売中]

戦後教育史研究 29号 [16.03]

<http://www.bunsei.co.jp/ja/hanbaidairi/books/274-senkyousi.html>

日本学研究叢書 1-21号 [16.10]

<http://www.bunsei.co.jp/ja/hanbaidairi/books/1472-nihongaku.html>

■ 近日刊行予定 [ご予約受付中]

増補「私の過去帖」付 絵画・銅版画・装幀作品 未発表原稿「マヴォのこと」

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-06-12/1485-kakocho.html>

朝日コレクション口絵作品集 DVD (仮題)

セントルイス万博 生糸商標図版 (仮題)

---

#### ◆ 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い

---

【Intelligence購読会員専用ブログページ・10/17更新されました】

第13回 巽由佳子：プランゲ文庫におけるデジタルアクセスの進展と

サービスシステムの向上：2014-2016

『Intelligence』購読会員専用ブログのご案内

2015年、文生書院より『Intelligence』購読会員専用ブログが開設されました。20世紀メディア研究所に関係する研究者が中心となって、研究に関するちょっとした情報を毎月お届けしています。第一回川崎賢子先生「『太平洋戦争とドナルド・キーン』展を見て」をはじめとして、最近では、第十回に井上祐子先生が「文化社と

『東京復興写真集1945～46』」をご執筆されています。以下に掲載記事の一覧を掲げておりますのでご参照下さい。購読会員には特典のひとつとして、ブログ閲覧の際に必要なパスワードを発行致しております。この機会にぜひご購読会員としてこちらのブログをご高覧いただきたいと思います。

- 第一回 川崎賢子：「太平洋戦争とドナルド・キーン」展を見て
- 第二回 土屋礼子：昭南中央放送局に関する一資料について
- 第三回 小林聡明：巨済島捕虜収容所シンポジウムに参加して
- 第四回 山本武利：シベリア墓地再訪
- 第五回 鈴木貴宇：ベルリンにて、戦後70年を考える
- 第六回 吉田則昭：『緒方竹虎とCIA』とその後。テーマの広がり、研究動向から
- 第七回 加藤哲郎：ゾルゲ事件被告ウケリッチ家のオーストラリア
- 第八回 白山眞理：「原子力平和利用博覧会」と『スーホの白い馬』
- 第九回 白土康代：別府市立図書館にあった検閲済みスタンプの押された紙芝居
- 第十回 井上祐子：文化社と『東京復興写真集1945～46』
- 第十一回 清水あつし：「初期帝大新聞の研究」1 1920年代の編集部について
- 第十二回 清水あつし： 2 『帝大新聞』OBの情報局次長・久富達夫について
- 第十三回 巽由佳子：プランゲ文庫におけるデジタルアクセスの進展と  
サービスシステムの向上：2014-2016  
~~~~~

雑誌「Intelligence」は本邦唯一のインテリジェンス・諜報・プロパガンダ・検閲に関する専門誌です。

2000年に創刊した年刊誌であり、対象領域は広く、近現代における情報を中心とした政治史、社会史、広報、通信、メディア、思想、検閲、放送、映画、文芸等にわたります。20世紀メディア研究所 <http://www.waseda.jp/prj-m20th> が活動母体となっており、その研究会はほぼ毎月開催されています。

雑誌「Intelligence」に加え、研究会情報を含む様々な特典をご利用いただける【購読会員】を募集しております。お申込は <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。是非ご検討いただけますと幸いです。

● 今までの開催研究会一覧

<http://www.bunsei.co.jp/2009-10-22-09-03-31/1290-mem.html#kaiitiran>

購読会員特典：専用ページにて各研究会報告の発表風景閲覧、レジュメのダウンロードが可能です。

● 詳細は <http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/1290-mem.html>

- (1) 【購読会員】の年会費は¥3,000です。領収書も発行致します。
- (2) 雑誌「Intelligence」が無料で郵送されます。
- (3) 【購読会員専用ホームページ】を自由に利用可能。内容は以下の通りです。
 - ◆ インテリジェンス：雑誌インテリジェンスのレジュメ（最新刊No.15）
 - ◆ 研究会：第56回（2010.9）以降の研究会レジュメや風景写真
 - ◆ ニュースレター：毎月15日発行のニュースレターで毎月のご案内等
 - ◆ ウェブ版・研究発表・その他資料など
 - ◆ 上記のほか、研究会のコアメンバーによるブログの発信を開始しました。
- (4) 有益と思われる資料を発見した場合には、その復刻版を贈呈することがございます。前回は、三輪武久著／山本武利解説「占領期米語・GHQ略語表」を贈呈致しました（現在は残念ながら残部がございません）。
- (5) 【購読会員】の方は、査読付き学術誌「Intelligence」に論文を投稿することができます。
- (6) 姉妹組織であります「NPO法人インテリジェンス研究所」主催の研究会での資料代（一回につき¥500）を本誌【購読会員】は年間免除致します。

◆ 【古書の買い取りを致しています】

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えてください。検討後、段取り等々ご案内いたします。弊社では常時ご相談をお待ちしております。

もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。

『公共図書館様・大学図書館様』

重複で所蔵されているご蔵書について、ご整理をお考えになられているようでしたらご相談ご一報ください。

- ・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
- ・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
- ・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。

文生書院のホームページ
<http://www.bunsei.co.jp/>
本郷村だより:文生書院のブログ
<http://blog.bunsei.co.jp/>
メルマガ【文生だより】バックナンバー・申込み
<http://www.bunsei.co.jp/ja/mmagazine.html>

文生だより（文生書院メールマガジン）

毎月10日/25日発行

第百十九号
2016年10月11日

- ◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。
- ◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。

◇ 目次

1. 古書ご案内

「近現代における情報機関の研究」コレクション
ロシア・ソヴィエト関係:人文科学・社会科学書 ドイツ書コレクション
西田税 軍隊手帳

2. 在庫品 インターネット掲載 最新情報 (9月30日 新規掲載)

3. 販売代理店物ご案内

日本学研究叢書:国立台湾大学日本研究中心編 ☆10月1日 発売開始☆

4. イベント情報

◇ 東京古典会『古典籍展観大入礼会』

◇ NPO法人インテリジェンス研究所:第16回諜報研究会

『インテリジェンスの戦前・戦中・戦後』

◇ 新三木会[第70回講演会]『米中関係と日本-ワシントンからの報告』

5. 文生書院【近刊情報】新刊/復刻/販売委託品・刊行予定

6. 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い

7. リユース・マイクロフィルム:販売代行お引き受けいたします

8. 【古書の買い取りを致しています】

～ Facebookで最新情報を発信しています。是非ご覧ください～
<https://www.facebook.com/bunseishoin>

◆ 古書ご案内

■ 「近現代における情報機関の研究」 ESPIONAGE AND CRYPTOGRAPHY

優れた外交官として名高い Alexander Cadogan卿は情報機関について「外交史のなかの失われた次元」といったことがあります。卿のいう通り、20世紀の国際関係史のなかでもこれほど誤解されている事柄はないでしょう。

長い間、アカデミックな研究者は情報機関の役割を無視するか、全く重要ではないものとして扱うことがほとんどでした。作家やジャーナリストは、その反対にしばしば情報機関をセンセーショナルに取り上げ、アカデミックな研究者はそのことにより、更に情報機関に真剣に扱うことをためらうようになっていたのです。

20世紀最後の四半世紀になって、情報戦のなかで幅広く活動していた3つの大国から、信頼に足る研究書が出てくるようになりました。その大国とは英米、旧ソ連邦です。このコレクションの主要な部分を占める当時の研究書により、政治史や国際関係史における情報機関の役割について私たちは理解を改めることになりました。

～Professor Christopher Andrew ケンブリッジ大学教授（現代史）

<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/ecollection/119-espionage.html>

このコレクションは英国外務省旧蔵のものなど、絶版本や稀覯本を数点含み、また現在進められている研究の主要な部分を押さえた非常に貴重なコレクションです。全441タイトルの詳細リストをホームページに掲載しています。

■ ロシア・ソヴィエト関係：人文科学・社会科学書 ドイツ書コレクション
Collection of German Books on Russia and Soviet Union
- Social Sciences and the Humanities- 360 titles

本コレクションは、ドイツの某古書店主が、長年に渉って収集したものでございます。ロシア・ソ連の人文・社会科学に関する当時の著名人による本は、自国で出版されず、特にドイツ語で出版される事が多かった様です。その意味からも本コレクションの内容は極めて興味有るものです。

<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/ecollection/765-r-germany.html>
全360タイトルの書誌情報を掲載。

○ 関連資料 ○

ロシア史関連・フランス書コレクション

French Books on Russian History 29 titles

<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/ecollection/808-r-french.html>
全29タイトルの書誌情報を掲載。

■ 西田税 軍隊手帳

2・26事件での国家転覆を図った首謀者の一人とされている。日本改造法案大綱を著し国家改造論者として知られる北一輝と親交がありました。陸軍に在籍していた時の軍隊手帳になります。出身地や名前、所属部隊、出身校などが手書きで書かれています。（陸軍中央幼年学校入学時～陸軍士官学校卒業まで）

<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1400-nishida.html>
ホームページに表紙・一部内容画像を掲載。

◆ 在庫品 インターネット掲載 最新情報 (9月30日 新規掲載)

■ 日本の古本屋 1,072点(単行本) 14点(叢書) 75点(雑誌) / アマゾン 404点

産業・商業・工業・公害・憲法・政治・民法・社会・労働・通信・経済・
景気・植民地・移民・民族・歴史・宗教・文学・芸術

[日本の古本屋 全99,894点 を掲載中]

文生書院 出品古書の検索 [はこちら](#)

~[新着情報]ボタンで新規掲載品が閲覧できます~

<https://www.kosho.or.jp/abouts/?id=12050260>

[アマゾン 全13,993点 を掲載中]

文生書院 出品古書の検索 [はこちら](#)

<http://www.amazon.co.jp/gp/aag/main/?seller=A6W6SEDPZF40>

◆ 販売代理店物ご案内

■ 『日本学研究叢書』

国立台湾大学日本研究中心 編 / 国立台湾大学出版中心 発行

1-21号 2013-2016年 [日本語文] 日本指定代理店 (株)文生書院

☆【発売開始】弊社直接・日本の古本屋・Amazonでご購入可能になりました☆
ご購入先へのリンク・詳細解説は弊社ホームページより。

<http://www.bunsei.co.jp/ja/hanbaidairi/books/1472-nihongaku.html>

1-21号 セット特別価格 ¥66,000 (税別、以下同)

1号 ¥2500 『国際日本学研究的基層』

2号 ¥2500 『国際日本学研究的最前線に向けて』

3号 ¥2400 『日本近現代文学に内在する他者としての「中国」』

4号 ¥3000 『日本中世文学における儒釈道典籍の受容』

5号 ¥3400 『東アジア龍船競漕の研究』

6号 ¥3700 『現代日本語造語の諸相』

7号 ¥3100 『転換中のEUと「東アジア共同体」』

8号 ¥3400 『近代東アジアのアポリア』

9号 ¥5300 『朱子学と近世・近代の東アジア』

10号 ¥2800 『明治日本における台湾像の形成』

11号 ¥3200 『日本昔話語彙の研究』

12号 ¥2100 『非断定的表現「(し)そうだ」に関する語用論的考察』

13号 ¥2300 『詩に興り礼に立つ』

14号 ¥4000 『台湾法における日本的要素』

15号 ¥2500 『石川啄木詩歌研究への射程』

- 16号 ¥2900 『台湾に生まれ育つ台日国際児のバイリンガリズム』
 17号 ¥3700 『自由・平等・植民地性』
 18号 ¥3200 『帝国日本の教育総力戦』
 19号 ¥3800 『日本統治期台湾における訳者及び「翻訳」活動』
 20号 ¥3200 『東アジア情勢の変動とアベノミクスの影響』
 21号 ¥3200 『思想史から東アジアを考える』

◆ イベント情報

■ 東京古典会：平成28年度古典籍展観大入札会

古典籍展観大入札会は、100年以上続く、年に一度国内最大級オークションです。出品品目は江戸時代以前を中心とした版本・写本、それに古筆、古文書、古地図、錦絵など和漢古典籍が約2,000点並びます。このオークションではすべての出品物が一般のご来場者の皆様にも、実際に手にとって間近で見ていただくことができます。

日時：一般公開（プレビュー） 2016年11月18日（金）10：00～18：00

2016年11月19日（土）10：00～16：30

入札会（全古書連加盟店のみ） 2016年11月20日（日）・21日（月）

会場：東京古書会館（千代田区神田小川町3-22）

主催：東京都古書籍商業協同組合 東京古典会

展観日には、一般の皆様に出品の全点をお見せします。古典籍展観大入札会では全国の和本を扱う古書業者や、収集家、名家から出していたいただいた名品が多数出陳され、お客様にお見せします（展観）。そしてお客様の指し値をもとに大入札会（オークション）がおこなわれます。主に扱われるものは和本（版本、写本）、古筆、古文書、古地図、錦絵、中国朝鮮本等です。

ご質問等は文生書院までご一報ください。mailto:info@bunsei.co.jp

平成28年度 古典籍展観大入札会 ホームページ

<http://www.koten-kai.jp/catalog/information.php?siID=23>

平成28年度 古典籍展観大入札会出品抄

<http://www.kosho.ne.jp/~kotenkai/mokurokusu2016.pdf>

■ NPO法人インテリジェンス研究所：第16回諜報研究会

特集：『特集 インテリジェンスの戦前・戦中・戦後』

日時：2016年10月15日（土）14:00-18:00

場所：早稲田大学3号館 808号室

発表者：テーマ

関誠「1880年代後半日本の対清情報活動と荒尾精・町田実一の日清貿易振興論」

名倉有一「『駿河台分室物語』—池田徳眞と参謀本部8課に連なる面々」

池田百合子（池田徳眞氏長女）「父 池田徳眞の思い出」

木村洋（数学者、軍事科学史）「ヤマ機関の研究」

久保健助（東京経済大学現代法学部）

「対米開戦時における《宣戦》と《宣戦布告》」

進藤翔太郎（京都大学大学院人間環境学研究所博士課程）

「アメリカ国立公文書館史料から見たラストボロフ事件—史料公開状況を中心に—」

◎ NPO法人インテリジェンス研究所 ホームページ <http://npointelligence.com/>

※ 過去の「諜報研究会」<http://www.npointelligence.com/studies1.html>

■ 新三木会：[第75回講演会]

日時：2016年10月20日（木）13:00-

場所：如水会館 スターホール

演題：『沖縄の米軍基地と歴史認識』

講師：橋本宏氏 元オーストラリア、沖縄担当特命全権大使

申込先：shinsanmokukai@gmail.com 会費2000円 婦人1000円 学生無料

フルネーム・卒年・所属（例：一般・紹介者）明記ください

基地の辺野古移転に関する、政府と沖縄県の間隔は大きい。講師は、現地体験を通して、沖縄県民の歴史認識と民意に思いを巡らす。日米地位協定に見る「沖縄差別」や「沖縄の主権回復」の改善がまだしの不満アレルギーも県民に残る。一方で政府には、複雑化するアジア情勢に鑑み、安全保障政策堅持上、沖縄基地の重要性が増大する見解が大きく占める。

9月16日、福岡高裁那覇支部は「辺野古違法確認訴訟」で沖縄県側の埋め立て承認取り消しが違法との判決を出しました。これに対し、翁長雄志知事は最高裁への上告を表明しました。新基地を巡る沖縄県の認識・民意と、国の安全保障政策には、依然として、大きな間隔があります。かつて沖縄大使の任にあった講師が、その背景を語ります。

◎ 新三木会 ホームページ <http://jfn.josuikai.net/circle/shinsanmokuikai/>
(PDF版 過去演題・談話室を掲載)

新三木会とは：
平成22年創設。如水会館にて、毎月第3木曜日13時から、経済・政治・国際問題・産業・科学・歴史・文化の各分野に於いて実力ある講師を招き講演会を実施。会員は如水会員、及び一般の方でも、如水会員の紹介により一般会員として登録し聴講できます。

◆ 文生書院 【近刊情報】

■ 新刊 【発売中】

治安維持法検挙者の記録 [16.06]

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/1459-tianiji.html>

東京モノクローム 戸田達雄・マヴォの頃 [16.05]

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/1460-mavo.html>

Intelligence インテリジェンス 16号 [16.05]

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/1461-int16.html>

■ 復刻版 【発売中】

キネマ旬報 復刻版 第28回配本 [16.06] 【昭和戦前期完結】

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-06-12/456-kinema.html>

■ 販売委託品 【発売中】

戦後教育史研究 29号 [16.03]

<http://www.bunsei.co.jp/ja/hanbaidairi/books/274-senkyousi.html>

日本学研究叢書 1-21号 [16.10]

<http://www.bunsei.co.jp/ja/hanbaidairi/books/1472-nihongaku.html>

■ 近日刊行予定 【ご予約受付中】

〔復刻〕私の過去帖 戸田達雄 著

朝日コレクション口絵作品集 DVD (仮題)

セントルイス万博 生糸商標図版 (仮題)

◆ 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い

『Intelligence』購読会員専用ブログのご案内

2015年、文生書院より『Intelligence』購読会員専用ブログが開設されました。20世紀メディア研究所に関係する研究者が中心となって、研究に関するちょっとした情報を毎月お届けしています。第一回川崎賢子先生「『太平洋戦争とドナルド・キーン』展を見て」をはじめとして、最近では、第十回に井上祐子先生が「文化社と『東京復興写真集1945～46』」をご執筆されています。以下に掲載記事の一覧を掲げておりますのでご参照下さい。購読会員には特典のひとつとして、ブログ閲覧の際に必要なパスワードを発行致しております。この機会にぜひご購読会員としてこちらのブログをご高覧いただきたいと思います。

第一回 川崎賢子：「太平洋戦争とドナルド・キーン」展を見て

第二回 土屋礼子：昭南中央放送局に関する一資料について

第三回 小林聡明：巨済島捕虜収容所シンポジウムに参加して

第四回 山本武利：シベリア墓地再訪

第五回 鈴木貴宇：ベルリンにて、戦後70年を考える

第六回 吉田則昭：『緒方竹虎とCIA』とその後。テーマの広がり、研究動向から

第七回 加藤哲郎：ゾルゲ事件被告ヴェリッチ家のオーストラリア

第八回 白山眞理：「原子力平和利用博覧会」と『スーホの白い馬』

第九回 白土康代：別府市立図書館にあった検閲済みスタンプの押された紙芝居

第十回 井上祐子：文化社と『東京復興写真集1945～46』

第11回 清水あつし：「初期帝大新聞の研究」1 1920年代の編集部について

第12回 清水あつし： 2 『帝大新聞』0Bの情報局次長・久富達夫について

~~~~~

雑誌「Intelligence」は本邦唯一のインテリジェンス・諜報・プロパガンダ・検閲

に関する専門誌です。

2000年に創刊した年刊誌であり、対象領域は広く、近現代における情報を中心とした政治史、社会史、広報、通信、メディア、思想、検閲、放送、映画、文芸等にわたります。20世紀メディア研究所 <http://www.waseda.jp/prj-m20th> が活動母体となっており、その研究会はほぼ毎月開催されています。

雑誌「Intelligence」に加え、研究会情報を含む様々な特典をご利用いただける【購読会員】を募集しております。お申込は <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。是非ご検討いただけますと幸いです。

● 今までの開催研究会一覧

<http://www.bunsei.co.jp/2009-10-22-09-03-31/1290-mem.html#kaiitiran>

購読会員特典：専用ページにて各研究会報告の発表風景閲覧、レジュメのダウンロードが可能です。

● 詳細は <http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/1290-mem.html>

- (1) 【購読会員】の年会費は¥3,000です。領収書も発行致します。
- (2) 雑誌「Intelligence」が無料で郵送されます。
- (3) 【購読会員専用ホームページ】を自由に利用可能。内容は以下の通りです。
  - ◆ インテリジェンス：雑誌インテリジェンスのレジュメ（最新刊No.15）
  - ◆ 研究会：第56回（2010.9）以降の研究会レジュメや風景写真
  - ◆ ニュースレター：毎月15日発行のニュースレターで各月のご案内等
  - ◆ ウェブ版・研究発表・その他資料など
  - ◆ 上記のほか、研究会のコアメンバーによるブログの発信を開始しました。
- (4) 有益と思われる資料を発見した場合には、その複製版を贈呈することがございます。前回は、三輪武久著／山本武利解説「占領期米語・GHQ略語表」を贈呈致しました（現在は残念ながら残部がございません）。
- (5) 【購読会員】の方は、査読付き学術誌「Intelligence」に論文を投稿することができます。
- (6) 姉妹組織であります「NPO法人インテリジェンス研究所」主催の研究会での資料代（一回につき¥500）を本誌【購読会員】は年間免除致します。

---

◆ リユース・マイクロフィルム：販売代行お引き受けいたします

■ ご利用がないマイクロフィルムを、必要とされている方へ

何らかの理由によりご利用がないマイクロフィルム（リール/フィッシュ）はございませんか。もしも、その様なマイクロフィルムがございましたら、古書店として研究者の方々と長く取り引きをし、また大規模な占領期マイクロ・コレクションであるプランゲ文庫を取り扱った実績のある弊社へ、ぜひ託してください。研究資源として必要とされているお客さまを全力でお探しいたします。貴重なマイクロ資源を日本の学術発展のために再度生かしませんか。

また現状でのマイクロフィルムの有効活用を模索されている方もご相談ください。デジタル化に最適な最新機器などご案内申し上げます。

◎ お問い合わせはこちらまで <mailto:info@bunsei.co.jp>

---

◆ 【古書の買い取りを致しています】

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えてください。検討後、段取り等々ご案内いたします。弊社では常時ご相談をお待ちしております。もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。

『公共図書館様・大学図書館様』

重複で所蔵されているご蔵書について、ご整理をお考えになられているようでしたらご相談ご一報ください。

- 
- ・ 引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
  - ・ ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
  - ・ メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。

文生だより（文生書院メールマガジン）

毎月10日/25日発行

第百十八号  
2016年9月26日

- ◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。
- ◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。

◇ 目次

1. 販売代理店物ご案内  
日本学研究叢書：国立台湾大学日本研究中心編
2. 古書ご案内  
演劇関係雑誌在庫一覧：演芸倶楽部 / 演劇関係雑誌 全92点  
ジョージ・ライランズ旧蔵【シェイクスピア及び演劇関連】コレクション  
関連古書ご案内 キーワード『シェイクスピア / 沙翁』
3. イベント情報  
◇ 横浜開港資料館：  
特別資料コーナー「関東大震災93周年 洋画家が描いた関東大震災」  
◇ 昭和館：  
第62回資料公開コーナー  
「初公開！ ～F・D・ルーズベルト大統領図書館所蔵写真～」  
写真展「ララ物資 ～太平洋を渡って差しのべられた救いの手～」  
◇ しょうけい館：  
企画展「定期上映会 シベリア抑留と戦傷病者」  
館だより「＜資料紹介＞ 東京パラリンピック選手宣誓者の作品」
4. 文生書院 【近刊情報】 新刊／復刻／販売委託品・刊行予定
5. 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い
6. リユース・マイクロフィルム：販売代行お引き受けいたします
7. 【古書の買い取りを致しています】

～ Facebookで最新情報を発信しています。是非ご覧ください～  
<https://www.facebook.com/bunseishoin>

◆ 販売代理店物ご案内

- 『日本学研究叢書』 ★2016年10月1日発売開始 ご予約受付中★  
国立台湾大学日本研究中心 編 / 国立台湾大学出版中心 発行  
1-21号 2013-2016年 [和文] 日本指定代理店 (株)文生書院

- 1-21号 セット特別価格 ¥66,000 (税別、以下同)
- 1号 ¥2500 『国際日本学研究的の基層』
  - 2号 ¥2500 『国際日本学研究的の最前線に向けて』
  - 3号 ¥2400 『日本近現代文学に内在する他者としての「中国」』
  - 4号 ¥3000 『日本中世文学における儒釈道典籍の受容』
  - 5号 ¥3400 『東アジア龍船競漕の研究』
  - 6号 ¥3700 『現代日本語造語の諸相』
  - 7号 ¥3100 『転換中のEUと「東アジア共同体」』
  - 8号 ¥3400 『近代東アジアのアポリア』
  - 9号 ¥5300 『朱子学と近世・近代の東アジア』
  - 10号 ¥2800 『明治日本における台湾像の形成』
  - 11号 ¥3200 『日本昔話語彙の研究』
  - 12号 ¥2100 『非断定的表現「(し) そうだ」に関する語用論的考察』
  - 13号 ¥2300 『詩に興り礼に立つ』
  - 14号 ¥4000 『台湾法における日本的要素』
  - 15号 ¥2500 『石川啄木詩歌研究への射程』
  - 16号 ¥2900 『台湾に生まれ育つ台日国際児のバイリンガリズム』

- 17号 ¥3700 『自由・平等・植民地性』  
 18号 ¥3200 『帝国日本の教育総力戦』  
 19号 ¥3800 『日本統治期台湾における訳者及び「翻訳」活動』  
 20号 ¥3200 『東アジア情勢の変動とアベノミクスの影響』  
 21号 ¥3200 『思想史から東アジアを考える』

【著者等詳細はホームページご覧ください】

<http://www.bunsei.co.jp/ja/hanbaidairi/books/1472-nihongaku.html>

【主編者の言葉】 主旨及び内容の特色

「日本学研究叢書」(全21巻)は、台湾における日本語による初めての学術叢書であり、台湾での日本研究の特色を出見するものである。本叢書は、台湾の日本研究の重要な成果や若手研究者の博士論文を、書き下ろしも含めて、厳選して収めており特に台湾からの視野を重視する方針で編集されている。台湾と日本の相互の理解を促進し、その実践に向けた国際日本学研究的の深化をめざして刊行したものである。

このシリーズで扱う分野は、(1)日本中世および、近現代の文学やことば・物語さらに現代日本語造語の諸相、近世・近代の中国・日本・朝鮮における朱子学・陽明学など諸学派の多様な展開の比較研究などである。(2)「台湾における殖民地教育制度の形成」、「台湾法における日本的要素」や「日本統治期台湾における訳者及び「翻訳」活動」。(3)「東アジア情勢とアベノミクスの影響」など「台湾から東アジアを考える」という視野に立ち、歴史の変遷を踏まえながら、現在東アジア社会が直面する諸問題を一種の「アポリア」とみなし、激動する東アジア世界の葛藤みすえ、学術研究の観点から様々な角度から論じている。

ここに二十一巻の形で提示した熱い議論と論説は、台湾、日本はもとより、東アジア諸国にも広がっている。また多様な方向性をもつ緒論考は、人文学と社会科学の対話全般に関心が高まるよう工夫されている。そこから、一つの地域研究として、国際日本学研究に向けた新しい視点が見出されるはずである。

## ◆ 古書ご案内

### ■ 演劇関係雑誌在庫一覧

演芸倶楽部 博文館書店

明治45年4月-大正3年10月(創刊-終刊迄 全31冊)揃 18x25.8cm 上製本 済美本  
 各冊の最初に、木版(石版)による著名版画家の口絵作品が掲載されております。  
 文中に多数のカラーカット絵あり、内容は歌舞伎に限らず、明治末・大正初期の演劇全般にわたっております。本郷座、明治座、市村座、南座や小山内薫の論文も入っております。その他海外の演劇の紹介記事もあります。現在ではこの様な揃いもの入手は非常に困難だと思えます。

演劇関係雑誌 全92点、明細リストをホームページに掲載。

The GLOBE / アサヒ芸能新聞(週刊) / 岩波講座 能・狂言 / 映画と演劇 / エリオット全集 / 演芸 / 演藝畫報 / 演芸画報 / 演芸資料選書 / 演劇 / 演劇 / 演劇 / 演劇界 / 演劇学 / 演劇学 / 演劇グラフ / 演劇研究 / 演劇講座I~IV / 演劇調査資料 / 演劇手帖 / 演劇と教育 / 演劇年鑑 / 演劇年報 / 演劇評論 / 音楽の世界 / 会報 / 学校劇 / 学校劇 / 歌舞伎 / 歌舞伎(季刊) / 歌舞伎 / 歌舞伎研究 / 歌舞伎 研究と批評 / 歌舞伎座(パンフレット) / 歌舞伎全書 / 歌舞伎台帳集成 / 歌舞伎の文献 / 歌舞伎評判記集成 / 歌舞伎名作選 / 菊田一夫戯曲選集 / 教育舞踊研究 / 希臘・羅馬演劇史 / 近代歌舞伎年表 / 芸術殿 / 芸能 / 芸能史研究 / げき(季刊) / 劇場 / 劇と映画: THE PLAY & MOVIE / 劇と評論 / 劇評 / 現代演劇 / 現代演劇講座 / 現代劇(月刊) / 現代世界演劇 / 国際演劇年鑑 / 国民演劇 / 今日のフランス演劇 / 児童演劇 / シナリオ(月刊): 映像の原点 / 守随憲治著作集 / 少年演劇(季刊) / 新演劇 / 新劇 / 青年演劇 / ダンスと音楽 / ダンスマガジン / テアトロ: 総合演劇雑誌 / 帝劇 / 伝統演劇 / 日本演劇 / 日本演劇学会紀要 / 日本バレエ年鑑 / 日本舞踊 / 日本舞踊年鑑 / 能 / 能楽思潮 / 能 研究と評論 / 悲劇喜劇 / 藤沢の民話劇 / 舞台劇 / 舞踊界 / 舞踊学 / 舞踊芸術 / 舞踊芸術(芸能へ改題: 折口信夫 監修) / 舞踊劇 / 舞踊研究 / 舞踊年鑑 / 舞踊年鑑 / 邦楽と舞踊 / 民族舞踊教育研究 /

<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/jcollection/1481-engei.html>

ホームページに書影、一部内容画像、および書誌詳細を掲載。

### ■ ジョージ・ライランズ旧蔵【シェイクスピア及び演劇関連資料】コレクション

## ● シェイクスピア没後400年 ●

本コレクションは、1999年に98歳の高齢で逝去された、イギリスの高名なシェイクスピア学者で、且つシェイクスピア劇の演出家として知られたジョージ・ライランズ氏の旧蔵コレクション「シェイクスピア及び演劇関連資料」です。

内容的な特長は、氏自身の多くの著作・BOYDELL SHAKESPEAREと呼ばれる豪華な劇作集や幾つかの全集、多数の版本・復刻版・Offprint・シェイクスピアに関する重要雑誌の特集号（多くは装丁を施してある）・主としてシェイクスピア劇とその演出に関わった氏の書き込み本・多くの優れた友人達からの署名入り献呈本・GielgudのAutograph letter・シェイクスピア劇公演のパンフレット・シェイクスピア劇のレコーディングカセット（9点・非売品）等で構成されている非常に興味あるコレクションです。

極めて多くの本には氏の蔵書票または氏のサインがあります。長期間にわたり極めて丹念に収集・保存されたコレクションで、演劇史研究機関および研究者にとっては誠に垂涎のコレクションと申せましょう。本コレクションについて、王立シェイクスピア劇場の副会長スタンレー・ウエルズ教授からの推薦文を頂いております。

<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/ecollection/120-rylands.html>

ホームページにスタンレー・ウエルズ氏の推薦文、明細リスト掲載。

### ■ 関連古書ご案内 キーワード『シェイクスピア / 沙翁』

《日本の古本屋》検索ワード「シェイクスピア / 沙翁」文生書院出品分 49件一覧

[http://www.geocities.jp/bunsei\\_yk/kw/WSO.html](http://www.geocities.jp/bunsei_yk/kw/WSO.html)

---

## ◆ イベント情報

### ■ 横浜開港資料館

[特別資料コーナー] 関東大震災93周年 洋画家が描いた関東大震災

1923（大正12）年9月1日午前11時58分、神奈川県東部を震源とするマグニチュード7.9の地震が発生、激しい震動が横浜市を襲いました。その後、市内289ヶ所から出火、市街地の大部分を焼き払うとともに、最終的な犠牲者の数は約26,000人にのぼりました。

そうした状況を描いた一人の洋画家がいました。元街小学校（現・中区）で教師をしていた八木彩霞（本名・熊次郎）です。元町の理髪店で被災した八木は、元街小学校に戻った後、青木町字上反町（現・神奈川区）の自宅をめざします。その後、家族と再会した八木は、被災地で苦しい生活をおくり、最終的には、郷里の愛媛県松山に避難していきました。今回は八木の震災体験を残されたスケッチなどから紹介します。

会期：2016年9月1日（木）～9月30日（金）

場所：横浜開港資料館新館2階 特別資料コーナー

◎ 詳細はこちら：<http://www.kaikou.city.yokohama.jp/news/event-guide.html>

◎ 横浜開港資料館ホームページ <http://www.kaikou.city.yokohama.jp/index.htm>

### ■ 昭和館

[第62回資料公開コーナー] 初公開!～F・D・ルーズベルト大統領図書館所蔵写真～  
昭和館ではアメリカのフランクリン・D・ルーズベルト大統領図書館から入手した写真の整理を終え公開することになりました。

同図書館はニューヨーク州にあり、昭和16年（1941）に開館し、写真も多数所蔵している米国最初の大統領図書館です。

当館では日本に関係する写真24点を入手しました。写真には、沖縄県伊江島の捕虜収容所においてアメリカ軍の監視のもとで生活する人びとや、原爆で壊滅した広島長崎の様子が写し出されています。

このコーナーでは8点を公開いたしますが、5階映像・音響室では入手した全ての写真をパソコンで閲覧することができます。いずれも初公開です。

日時/会場：平成28年8月30日（火）～平成28年11月13日（日） 昭和館1階ロビー

◎ 詳細はこちら：<http://www.showakan.go.jp/floor/1f/shiryo/index.html>

[写真展] ララ物資 ～太平洋を渡って差しのべられた救いの手～

日本は、昭和20年（1945）8月15日に終戦を迎え、人びとは焼け跡の中から戦後の一歩を踏み出すことになりました。

空襲におびえる毎日はありませんでしたが、国内の物資不足は、深刻さを増し、人びとの暮らしは一層苦しいものになりました。戦中から配給制度が引き継がれましたが、物資不足から遅配や欠配が頻発し、都市部では多くの餓死者が出ました。街は

空襲などで家族を失った戦災孤児たちであふれ、残飯をあさったり、物乞いをしたりして食いつなごうとする姿が見られました。  
このような日本の危機に、アメリカのアジア救援公認団体LARA（ララ※）から日本へ、食糧、衣類、医薬品、雑貨など大量の救援物資が届けられました。これが「ララ物資」と呼ばれました。今回の写真展では、当館がアメリカ・フレンズ奉仕団より入手したララ物資関連の貴重な写真を中心に紹介いたします。

LARA=Licensed Agencies for Relief in Asia

日時/会場：平成28年9月17日（土）～平成28年12月25日（日） 昭和館2階ひろば

◎ 詳細はこちら：<http://www.showakan.go.jp/events/photo/index.html>

◎ 昭和館 ホームページ <http://www.showakan.go.jp/>

## ■ しょうけい館

[企画展]「定期上映会 シベリア抑留と戦傷病者」

平和祈念展示資料館の特別展示「収容所の日々シベリア抑留を描くVol. 4」（10/4～10/10）と連携し、当館では戦後、旧ソ連軍に抑留された経験のある戦傷病者の証言を上映します。過酷な強制労働中に負傷された方、劣悪な環境の中で結核を発症された方、鉱山労働のために何十年も経ってから「シベリア珪肺」を発症された方など、様々な体験をされた方々の証言映像をご覧ください。

会期：平成28(2016)年9月13日(火)～10月16日(日)

会場：しょうけい館1階

入場料：無料

開館時間：10:00～17:30(入館は17:00まで)

休館日：毎週月曜日(祝日の場合は開館し翌日)

◎ 上映プログラム：[http://www.shokeikan.go.jp/pdf/2016\\_joueikai04.pdf](http://www.shokeikan.go.jp/pdf/2016_joueikai04.pdf)

◎ 詳細はこちら [http://www.shokeikan.go.jp/kikaku/kikaku\\_teiki.html](http://www.shokeikan.go.jp/kikaku/kikaku_teiki.html)

[館だより]「<資料紹介> 東京パラリンピック選手宣誓者の作品」

1964年、東京オリンピック開催後に東京パラリンピックが開催されました。その時選手宣誓(館だより第64号参照)を行なったのが戦傷病者の青野静夫さん(故人)です。青野さんは、先の大戦で脊髄損傷となり車イスの生活を余儀なくされた方で、東京パラリンピックに箱根療養所から参加した唯一の戦傷病者でした。

従来、箱根療養所から約20名の選手がパラリンピックに参加していたとされていましたが、このうち戦傷病者で参加したのは青野さんだけでした。それ以外の参加者は戦後、戦争以外で脊髄損傷になられた方々でした。

青野さん製作の竹細工は、現在数点残されています。そのうち歴史上の人物の漢詩を引用し製作しているのが、今回紹介する資料です。

◎ 続きはこちら <http://www.shokeikan.go.jp/letter/letter.html>

◎ しょうけい館 ホームページ <http://www.shokeikan.go.jp/>

---

## ◆ 文生書院 【近刊情報】

### ■ 新刊 [発売中]

治安維持法検挙者の記録 [16.06]

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/1459-tianiji.html>

東京モノクローム 戸田達雄・マヴォの頃 [16.05]

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/1460-mavo.html>

Intelligence インテリジェンス 16号 [16.05]

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/1461-int16.html>

### ■ 復刻版 [発売中]

キネマ旬報 復刻版 第28回配本 [16.06] 【昭和戦前期完結】

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-06-12/456-kinema.html>

### ■ 販売委託品 [発売中]

戦後教育史研究 29号 [16.03]

<http://www.bunsei.co.jp/ja/hanbaidairi/books/274-senkyousi.html>

### ■ 近日刊行予定 [ご予約受付中]

『私の過去帖』(復刻) 戸田達雄 著

『増補改訂 木版口絵総覧』 山田奈々子 著

朝日コレクション口絵作品集 DVD (仮題)

◆ 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い

『Intelligence』購読会員専用ブログのご案内

2015年、文生書院より『Intelligence』購読会員専用ブログが開設されました。20世紀メディア研究所に関係する研究者が中心となって、研究に関するちょっとした情報を毎月お届けしています。第一回川崎賢子先生「『太平洋戦争とドナルド・キーン』展を見て」をはじめとして、最近では、第十回に井上祐子先生が「文化社と『東京復興写真集1945～46』」をご執筆されています。以下に掲載記事の一覧を掲げておりますのでご参照下さい。購読会員には特典のひとつとして、ブログ閲覧の際に必要なパスワードを発行致しております。この機会にぜひご購読会員としてこちらのブログをご高覧いただきたいと思います。

- 第一回 川崎賢子：「太平洋戦争とドナルド・キーン」展を見て
- 第二回 土屋礼子：昭南中央放送局に関する一資料について
- 第三回 小林聡明：巨済島捕虜収容所シンポジウムに参加して
- 第四回 山本武利：シベリア墓地再訪
- 第五回 鈴木貴宇：ベルリンにて、戦後70年を考える
- 第六回 吉田則昭：『緒方竹虎とCIA』とその後。テーマの広がり、研究動向から
- 第七回 加藤哲郎：ゾルゲ事件被告ヴェリッチ家のオーストラリア
- 第八回 白山眞理：「原子力平和利用博覧会」と『スーホの白い馬』
- 第九回 白土康代：別府市立図書館にあった検閲済みスタンプの押された紙芝居
- 第十回 井上祐子：文化社と『東京復興写真集1945～46』
- 第十一回 清水あつし：「初期帝大新聞の研究」1 1920年代の編集部について
- 第十二回 清水あつし： 2 『帝大新聞』OBの情報局次長・久富達夫について

雑誌「Intelligence」は本邦唯一のインテリジェンス・諜報・プロパガンダ・検閲に関する専門誌です。

2000年に創刊した年刊誌であり、対象領域は広く、近現代における情報を中心とした政治史、社会史、広報、通信、メディア、思想、検閲、放送、映画、文芸等にわたります。20世紀メディア研究所 <http://www.waseda.jp/prj-m20th> が活動母体となっており、その研究会はほぼ毎月開催されています。

雑誌「Intelligence」に加え、研究会情報を含む様々な特典をご利用いただける【購読会員】を募集しております。お申込は <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。是非ご検討いただけますと幸いです。

● 今までの開催研究会一覧

<http://www.bunsei.co.jp/2009-10-22-09-03-31/1290-mem.html#kaiitiran>

購読会員特典：専用ページにて各研究会報告の発表風景閲覧、レジュメのダウンロードが可能です。

● 詳細は <http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/1290-mem.html>

- (1) 【購読会員】の年会費は¥3,000です。領収書も発行致します。
- (2) 雑誌「Intelligence」が無料で郵送されます。
- (3) 【購読会員専用ホームページ】を自由に利用可能。内容は以下の通りです。
  - ◆ インテリジェンス：雑誌インテリジェンスのレジュメ（最新刊No.15）
  - ◆ 研究会：第56回（2010.9）以降の研究会レジュメや風景写真
  - ◆ ニュースレター：毎月15日発行のニュースレターで各月のご案内等
  - ◆ ウェブ版・研究発表・その他資料など
  - ◆ 上記のほか、研究会のコアメンバーによるブログの発信を開始しました。
- (4) 有益と思われる資料を発見した場合には、その複製版を贈呈することがございます。前回は、三輪武久著／山本武利解説「占領期米語・GHQ略語表」を贈呈致しました（現在は残念ながら残部がございません）。
- (5) 【購読会員】の方は、査読付き学術誌「Intelligence」に論文を投稿することができます。
- (6) 姉妹組織であります「NPO法人インテリジェンス研究所」主催の研究会での資料代（一回につき¥500）を本誌【購読会員】は年間免除致します。

◆ リユース・マイクロフィルム：販売代行お引き受けいたします

■ ご利用がないマイクロフィルムを、必要とされている方へ

何らかの理由によりご利用がないマイクロフィルム（リール/フィッシュ）はございませんか。もしも、その様なマイクロフィルムがございましたら、古書店として研究者の方々と長く取り引きをし、また大規模な占領期マイクロ・コレクションであ

るプランゲ文庫を取り扱った実績のある弊社へ、ぜひ託してください。  
研究資源として必要とされているお客さまを全力でお探しいたします。貴重なマイ  
クロ資源を日本の学術発展のために再度生かしませんか。

また現状でのマイクロフィルムの有効活用を模索されている方もご相談ください。  
デジタル化に最適な最新機器などご案内申し上げます。

◎ お問い合わせはこちらまで <mailto:info@bunsei.co.jp>

---

#### ◆【古書の買い取りを致しています】

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分され  
たい内容・分野や分量をお教えてください。検討後、段取り等々ご案内いたします。  
弊社では常時ご相談をお待ちしております。  
もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸い  
です。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただく  
こともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取  
りは無料で承ります。

『公共図書館様・大学図書館様』

重複で所蔵されているご蔵書について、ご整理をお考えになられているようでした  
らご相談ご一報ください。

- 
- ・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
  - ・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
  - ・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。

---

文生書院のホームページ  
<http://www.bunsei.co.jp/>  
本郷村だより:文生書院のブログ  
<http://blog.bunsei.co.jp/>  
メルマガ【文生だより】バックナンバー・申込み  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/mmagazine.html>

---

文生だより（文生書院メールマガジン）

毎月10日/25日発行

第百十七号  
2016年9月12日

- 
- ◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるい  
は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。  
また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。
  - ◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。

---

#### ◇ 目次

1. 20世紀メディア情報データベース『占領期の雑誌・新聞情報：1945-1949』  
2017年4月からのご利用料金改訂のお知らせ
2. 古書ご案内  
復刻版「中国語学」（中国語学研究会会報 改題）  
井上靖全集  
米国・国務省 外交関連文書 1861年-1964/68年（既刊分完全揃）
3. 在庫品 インターネット掲載 最新情報（9月2日 新規掲載）
4. イベント情報
  - ◇ 20世紀メディア研究会：【記念シンポジウム 開催間近】  
百回記念企画展「雑誌に見る占領期-福島鑄郎コレクションをひらく」  
《文生書院：シンポジウム会場でカストリ雑誌・紙芝居を展示即売》
  - ◇ 新三木会：[第73回講演会] 『日本近代化の曙-岩倉使節団の挑戦』
5. 文生書院 【近刊情報】 新刊/復刻/販売委託品・刊行予定
6. 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い
7. リユース・マイクロフィルム：販売代行お引き受けいたします
8. 【古書の買い取りを致しています】

～ Facebookで最新情報を発信しています。是非ご覧ください ～



◆ 『占領期の雑誌・新聞情報：1945-1949』2017年4月からの料金改訂のお知らせ

■ 占領期新聞雑誌データベースの一層の活用を願って  
NPO法人インテリジェンス研究所は2000年から日本学術振興会の科学研究費を受けプランゲ文庫の目次データベース作成のプロジェクトを推進してきました。2004年に全雑誌のデータベースを完成させました。2012年には見出し、本文、広告の一部を取り入れた全国有力22紙のデータベースを完成させました。2002年から順次作業結果をインターネットで公開し、日本、世界の利用者に歓迎されてきました。しかしこのデータベースの公開のための費用は基本的にNPO側で調達せねばなりませんでした。システム開発費、サーバー維持管理費などの経費の一部を負担いただくために、やむなく有料化を実施することになりました。われわれは4年間の有料化の過程で各機関のご協力を得たことに感謝します。おかげさまで初期開発費の償却が完了となりました。そこで2017年度から大幅値下げを実行する決断をいたしました。今後ともわれわれの活動へのご理解、ご支援をお願い申し上げます。

2016年9月吉日 NPO法人インテリジェンス研究所理事長 山本武利

~~~~~

☆ 新ご利用料金 2017年4月～ ☆

【料金表】 (日本国内向け)	[年間利用料金]
大学およびそれに準ずる研究機関	¥100,000 (税別) /年
公共図書館・専門図書館・美術館等	¥50,000 (税別) /年
企業	¥100,000 (税別) /年

~~~~~

※2017年3月31日までは、以下の【旧価格】が適用されますが、ご契約日から2017年3月31日迄の日割り計算にてご契約を受け賜ります。

|                 |                  |
|-----------------|------------------|
| 大学およびそれに準ずる研究機関 | ¥200,000 (税別) /年 |
| 公共図書館・資料館・美術館等  | ¥100,000 (税別) /年 |
| 企業              | ¥200,000 (税別) /年 |

※この価格改定に伴い“都道府県別コンソーシアム”は廃止させていただきます。

『20世紀メディア情報データベース 占領期の雑誌・新聞情報：1945-1949』  
終戦直後の出版物を集めた「プランゲ文庫」その道標となるデータベースです。1945年から1949年までの終戦直後、連合軍によるメディア検閲のため日本全国の出版物が集められました（プランゲ文庫）。それら日本全国各地で出版された一流誌からガリ版刷りまで雑誌約14,000誌・地方有力新聞の目次、見出し、著者、広告・商品名、写真・挿絵の有無、キャプション、検閲情報の有無等の各種情報にアクセス可能なデータベースです。データは発行都道府県ごとに分類されていますので、当時の貴重な郷土資料情報へ容易にアクセスいただけます。もちろん占領期における巨視的「ビッグ・データ」としての分析も可能です。  
雑誌 1,964,900、新聞 1,261,280、合計 3,226,180レコードを収録。  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/hanbaidairi/dbviaweb/np0.html>

◆ 古書ご案内

■ 復刻版「中国語学」(中国語学研究会会報 改題)  
中国語学 Nos. 1-37, 昭和22-25年(終刊) B5版 [改題継続]  
中国語学研究会会報 Nos. 1-33号, 昭和26-29年(終刊) B5版 [改題継続]  
中国語学 Nos. 34~48, 昭和30-31年 B5版  
中国語学 Nos. 49~81, 昭和31-33年 A5版  
中国語学 Nos. 82~116, 昭和34-36年 A5版  
中国語学 Nos. 117~146, 昭和37-39年 A5版  
中国語学 Nos. 147~176, 昭和40-42年 A5版  
中国語学 Nos. 177~200, 昭和43-45年 A5版  
製本済 全7冊 【残部数組、お早めにご検討下さい】

<http://www.bunsei.co.jp/ja/reprint/1466-chugokugogaku.html>

ホームページに書影、一部内容画像を掲載。

■ 井上靖全集 全28巻・別巻(29冊)  
井上靖は1907年(明治40年)5月6日、旭川市で生まれます。京都大学文学部哲学科卒業後、毎日新聞社に入社しました。  
戦後になって多くの小説を手掛け、1949(昭和24)年「闘牛」で芥川賞を受賞しま

す。退社後は数々の名作、受賞作品を生み出しました。本全集は短編小説・長編小説、詩集、戯曲、童話などが28巻に収録しており、別巻には資料として千五百枚に及ぶ年譜・作品年表・書誌・参考文献目録・作品名索引で構成しています。

平7～平13 新潮社 函

<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1468-inoueyasushi.html>

ホームページに書影を掲載。

■ 米国・国務省 外交関連文書 1861年－1964／68年（既刊分完全揃）

U.S. Department of State. Foreign Relations of the United States. FRUSという呼称で親しまれるコレクションにはStatistical Abstracts of the United Statesのような単純な歴史は存在しません。FRUSは、州務長官による事実上（歴史的に州務長官は公的な年次報告は求められない唯一の閣僚であるため）の年次報告書であります。

[集合的にFRUSと呼ばれる資料の出版史概要]

1817-1869年:別の公文書として刊行された1830年、1835年、1841年、1860年を除き文献は“大統領の年頭演説に付随する資料”の一部として出版された。1861年以降は、国務省刊行物としても出版されている。

1870-1931年:「FRUSに関連する文書」(Papers relating to the Foreign Relations of the United States)というタイトルの下で出版され、大統領の年頭演説と共に議会に送られた。

1932年-現在:「FRUS:Diplomatic Papers」というタイトルで出版。ここ10年ほど(若干前後する可能性があるが)は国務省刊行物として出版されている。

1817年から1870年にかけてのタイトルにおいては、FRUS(もっと厳密に言えばFRUS直系の前身)とは文献の一部のみを指して言及するもので、このことから「外交」文書は長年大統領演説に伴う文書の一部であったと指摘できないわけではありません。

<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/ecollection/86-foreignrelation.html>

ホームページに書影、詳細情報を掲載。

---

◆ 在庫品 インターネット掲載 最新情報 (9月2日 新規掲載)

■ 日本の古本屋 1,824点(単行本) 27点(叢書) 111点(雑誌) / アマゾン 359点

産業・商業・工業・公害・調査資料(支那・朝鮮・満州)・工芸・文化財・財政・租税・教育・学校史・産業・農業・土木・歴史・宗教・哲学・芸術

[日本の古本屋 全99,182点 を掲載中]

文生書院 出品古書の検索 [はこちら](#)

~[新着情報]ボタンで新規掲載品が閲覧できます~

<https://www.kosho.or.jp/abouts/?id=12050260>

[アマゾン 全14,312点 を掲載中]

文生書院 出品古書の検索 [はこちら](#)

<http://www.amazon.co.jp/gp/aag/main/?seller=A6W6SEDPZ40>

---

◆ イベント情報

■ 20世紀メディア研究会百回記念企画展

「雑誌に見る占領期－福島鑄郎コレクションをひらく」

早稲田大学現代政治経済研究所20世紀メディア研究所主催

早稲田大学スーパーグローバル大学創生支援事業「国際日本学拠点」後援

早稲田大学文化推進部文化企画課協力 早稲田大学図書館協力

特設Facebookページ

<https://www.facebook.com/events/1080109728703962/1087377064643895>

○ 記念シンポジウム 【開催間近】

日程：9月18日(日) 午後13:00～17:00 会場：3号館305号室 入場無料・予約不要

司会：川崎賢子(日本映画大学)

第一部：

(1) 山本武利(早稲田大学名誉教授)「20世紀メディア研究所と占領期研究」

(2) ルイーズ・ヤング(ウィスコンシン大学)「新世紀における占領期再考」

(Rethinking Occupation History in the New Millennium)

通訳：鈴木貴宇(東邦大学)

(3) 宗像和重(早稲田大学)「福島コレクションの由来」

第二部:

(4) 石川巧(立教大学)「カストリ雑誌研究の現在」

(5) 三谷薫(出版美術研究家)「占領期の少年少女雑誌:絵物語を中心に」

(6) 土屋礼子(早稲田大学)「占領期の時局雑誌」

● 記念シンポジウム会場で文生書院、即売・展示を行います

カストリ雑誌・紙芝居・雑誌インテリジェンスの即売展示。即売品リストは

こちら: 詳細書誌・価格を掲載。

<http://www.bunsei.co.jp/ja/component/content/article/94-event/1474-z.html>

○ 企画展示

場所: 早稲田大学早稲田キャンパス 大隈タワー125記念室(大隈タワー10F)

開催期間: 2016年9月1日(木)~21日(水)(ただし18日を除く日曜・祝日は休館)

開室時間: 午前10:00~午後18:00 入場無料

[在野の占領史研究者が遺した希少雑誌の宝庫]

日本が敗戦を受け入れた1945年9月から、独立を回復する1952年4月までの約6年8ヶ月間の占領期は「雑誌の時代」だった。当時のメディアといえば、新聞は裏表の2頁しかなく、ラジオの受信機はまだ高級品で、写真や映像は白黒が主だった。それに対して雑誌は、紙不足で粗悪な仙花紙を用いた薄っぺらな冊子も多く、また占領軍の検閲下にあったが、各地で多種多様な雑誌が制作出版され、色あでやかな表紙や風刺に満ちた漫画など、人々の生き生きとした自由な表現に満ちていた。

これらの雑誌の価値を、福島鑄郎氏は庶民の視線から見だし、嗅覚鋭く拾い集めた。彼が生涯をかけて収集した六千冊以上のコレクションの一部を今回、20世紀メディア研究会百回記念企画として、公開展示する。その中には、カストリ雑誌をはじめとして、国会図書館や占領期検閲資料で有名なメリーランド大学プランゲ文庫に所蔵されていない雑誌も少なくない。ぜひ当時の雑誌を直に見て、占領期という戦後の原点を改めて再発見していただければと願う。

◎ チラシ <https://www.facebook.com/bunseishoin/posts/1127117357363338>

◎ 20世紀メディア研究会ホームページ <http://www.waseda.jp/prj-m20th/>

● [関連資料]

『福島鑄郎所蔵 占領期雑誌目録』 福島鑄郎 編 ¥3,000[税別]

編者が戦後雑誌研究のため収集した約一万数千冊の雑誌の中から、占領期及び検閲期間中を含む1945年8月から1952年3月までの間に発行されたもの約6,000冊(全1,765誌)を収録。

ジャンル別一覧・刊年順一覧、タイトル別・発行所別の索引付

記載内容: 誌名・発行所・所蔵分の刊行年・巻号数

メリーランド大学図書館プランゲ文庫所蔵誌との符合が一目で判明

ISBN4-89253-298-3 菊版 222ページ グラビア: カラー4p・モノクロ8p

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/129-fukushimamokuroku.html>

■ 新三木会: [第74回講演会] 『日本近代化の曙—岩倉使節団の挑戦』

日時: 2016年9月15日(木) 13:00-15:00

場所: 如水会館 3F 松風

講師: 泉三郎氏 「NPO法人米欧亜回覧の会」会長

申込先: [shinsanmokukai@gmail.com](mailto:shinsanmokukai@gmail.com) 会費2000円 婦人1000円 学生無料

フルネーム・卒年・所属(例: 蔵前工業会、一般・紹介者) 明記ください

維新後間もない、明治4年12月から明治6年9月まで、米國・欧州に派遣された岩倉具視を正使とする総勢107名(留学生60名を含む)の大使節団は、日本の近代化に何をもたらしたか。

献呈、条約改正、西洋文明摂取を目的としたが、外務卿の任にあった岩倉を中心とするこのグランド・ツアーは、数々のチャレンジによって近代国家建設の布石に繋がる歴史的結実をもたらした。この壮挙が、今なお、現代に語りかけるものは何であろうかを顧みる。

◎ 新三木会 ホームページ <http://jfn.josuikai.net/circle/shinsanmokukai/>

◎ 新三木会とは

平成22年創設。如水会館にて、毎月第3木曜日13時から、経済・政治・国際問題・産業・科学・歴史・文化の各分野に於いて実力ある講師を招き講演会を実施。会員は如水会員、及び一般の方でも、如水会員の紹介により一般会員として登録し聴講できます。

---

◆ 文生書院 【近刊情報】

---

■ 新刊 [発売中]

治安維持法検挙者の記録 [16.06]

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/1459-tianiji.html>

東京モノクローム 戸田達雄・マヴォの頃 [16.05]

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/1460-mavo.html>

Intelligence インテリジェンス 16号 [16.05]

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/1461-int16.html>

■ 復刻版 [発売中]

キネマ旬報 復刻版 第28回配本 [16.06] 【昭和戦前期完結】

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-06-12/456-kinema.html>

■ 販売委託品 [発売中]

戦後教育史研究 29号 [16.03]

<http://www.bunsei.co.jp/ja/hanbaidairi/books/274-senkyousi.html>

■ 近日刊行予定 [ご予約受付中]

[復刻] 私の過去帖 戸田達雄 著

朝日コレクション口絵作品集 DVD (仮題)

セントルイス万博 生糸商標図版 (仮題)

---

◆ 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い

---

【Intelligence購読会員専用ブログページ・8/18更新されました】

第11回 清水あつし：「初期帝大新聞の研究」1 1920年代の編集部について

第12回 清水あつし： 2 『帝大新聞』0Bの情報局次長・久富達夫について

『Intelligence』購読会員専用ブログのご案内

2015年、文生書院より『Intelligence』購読会員専用ブログが開設されました。20世紀メディア研究所に関係する研究者が中心となって、研究に関するちょっとした情報を毎月お届けしています。第一回川崎賢子先生「『太平洋戦争とドナルド・キーン』展を見て」をはじめとして、最近では、第十回に井上祐子先生が「文化社と『東京復興写真集1945～46』」をご執筆されています。以下に掲載記事の一覧を掲げておりますのでご参照下さい。購読会員には特典のひとつとして、ブログ閲覧の際に必要なパスワードを発行致しております。この機会にぜひご購読会員としてこちらのブログをご高覧いただきたいと思います。

第一回 川崎賢子：「太平洋戦争とドナルド・キーン」展を見て

第二回 土屋礼子：昭南中央放送局に関する一資料について

第三回 小林聡明：巨済島捕虜収容所シンポジウムに参加して

第四回 山本武利：シベリア墓地再訪

第五回 鈴木貴宇：ベルリンにて、戦後70年を考える

第六回 吉田則昭：『緒方竹虎とCIA』とその後。テーマの広がり、研究動向から

第七回 加藤哲郎：ゾルゲ事件被告ウケリッチ家のオーストラリア

第八回 白山眞理：「原子力平和利用博覧会」と『スーホの白い馬』

第九回 白土康代：別府市立図書館にあった検閲済みスタンプの押された紙芝居

第十回 井上祐子：文化社と『東京復興写真集1945～46』

~~~~~ ~~~~~ ~~~~~ ~~~~~

雑誌「Intelligence」は本邦唯一のインテリジェンス・諜報・プロパガンダ・検閲に関する専門誌です。

2000年に創刊した年刊誌であり、対象領域は広く、近現代における情報を中心とした政治史、社会史、広報、通信、メディア、思想、検閲、放送、映画、文芸等にわたります。20世紀メディア研究所 <http://www.waseda.jp/prj-m20th> が活動母体となっており、その研究会はほぼ毎月開催されています。

雑誌「Intelligence」に加え、研究会情報を含む様々な特典をご利用いただける【購読会員】を募集しております。お申込は <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。是非ご検討いただけますと幸いです。

● 今までの開催研究会一覧

<http://www.bunsei.co.jp/2009-10-22-09-03-31/1290-mem.html#kaiitiran>

購読会員特典：専用ページにて各研究会報告の発表風景閲覧、レジュメのダウンロードが可能です。

● 詳細は <http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/1290-mem.html>

- (1) 【購読会員】の年会費は¥3,000です。領収書も発行致します。
- (2) 雑誌「Intelligence」が無料で郵送されます。
- (3) 【購読会員専用ホームページ】を自由に利用可能。内容は以下の通りです。
 - ◆ インテリジェンス : 雑誌インテリジェンスのレジюме (最新刊No.15)
 - ◆ 研究会 : 第56回 (2010.9) 以降の研究会レジюмеや風景写真
 - ◆ ニュースレター : 毎月15日発行のニュースレターで各月のご案内等
 - ◆ ウェブ版・研究発表・その他資料など
 - ◆ 上記のほか、研究会のコアメンバーによるブログの発信を開始しました。
- (4) 有益と思われる資料を発見した場合には、その複製版を贈呈することがございます。前回は、三輪武久著/山本武利解説「占領期米語・GHQ略語表」を贈呈致しました(現在は残念ながら残部がございません)。
- (5) 【購読会員】の方は、査読付き学術誌「Intelligence」に論文を投稿することができます。
- (6) 姉妹組織であります「NPO法人インテリジェンス研究所」主催の研究会での資料代(一回につき¥500)を本誌【購読会員】は年間免除致します。

◆ リユース・マイクロフィルム：販売代行お引き受けいたします

■ ご利用がないマイクロフィルムを、必要とされている方へ
何らかの理由によりご利用がないマイクロフィルム(リール/フィッシュ)はございませんか。もしも、その様なマイクロフィルムがございましたら、古書店として研究者の方々と長く取り引きをし、また大規模な占領期マイクロ・コレクションであるプランゲ文庫を取り扱った実績のある弊社へ、ぜひ託してください。研究資源として必要とされているお客さまを全力でお探しいたします。貴重なマイクロ資源を日本の学術発展のために再度生かしませんか。

また現状でのマイクロフィルムの有効活用を模索されている方もご相談ください。デジタル化に最適な最新機器などご案内申し上げます。

◎ お問い合わせはこちらまで <mailto:info@bunsei.co.jp>

◆ 【古書の買い取りを致しています】

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えてください。検討後、段取り等々ご案内いたします。弊社では常時ご相談をお待ちしております。もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。

『公共図書館様・大学図書館様』

重複で所蔵されているご蔵書について、ご整理をお考えになられているようでしたらご相談ご一報ください。

-
- ・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
 - ・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
 - ・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。

文生書院のホームページ
<http://www.bunsei.co.jp/>
本郷村だより:文生書院のブログ
<http://blog.bunsei.co.jp/>
メルマガ【文生だより】バックナンバー・申込み
<http://www.bunsei.co.jp/ja/mmagazine.html>

文生だより (文生書院メールマガジン)

毎月10日/25日発行

第百十六号
2016年8月25日

- ◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。
また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。
◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。

◇ 目次

1. 新刊案内

『治安維持法検挙者の記録ー特高に踏みにじられた人々ー』

編者:西田義信氏のブログ「編者の窓」公開。【第一回:雑談で禁固3月】

2. イベント情報

◇ 昭和館:特別企画展 [2016.7.23-2016.9.4]

「隣組”ってなんですか? ~助けられたり助けたり~」

◇ しょうけい館:夏の企画展 [2016.7.20-2016.9.11]

「夫とともに歩んだ道 ~戦傷病者の妻として生きて~」

◇ 20世紀メディア研究会:百回記念企画展 [2016.9.1-2016.9.21]

「雑誌に見る占領期ー福島鑄郎コレクションをひらく」

◇ 横浜開港資料館:平成28年度第2回企画展示 [2016.7.22-2016.10.23]

「明治のクール・ジャパン 横浜芝山漆器の世界」

◇ シーボルト没後150年記念イベント:

国立科学博物館「日本の自然を世界に開いたシーボルト」

国内巡回展示「よみがえれ!シーボルトの日本博物館」

文生書院在庫 関連資料『シーボルト旧蔵 日本植物図譜コレクション』

~ Facebookで最新情報を発信しています。是非ご覧ください ~

<https://www.facebook.com/bunseishoin>

◆ 新刊案内

- 『治安維持法検挙者の記録ー特高に踏みにじられた人々ー』 ●
小森恵著 西田義信編 720頁菊版 ISBN978-4-98253-601-4 定価 ¥12,000(税別)
【書籍紹介・ご注文はこちら】
<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/1459-tianiji.html>

~~~~ 『編者の窓』公開中 ~~~~~

<http://ameblo.jp/ijiho/>

左翼運動研究が一段落してしまった現在、ごく普通の人々までもが、反国家体制犯として検挙され、治安維持法違反ということで、実刑を受けていた事実を重く受け止めて欲しい。『治安維持法検挙者の記録』の編者、西田義信が文献から抽出した事例を公開する。

【第一回:雑談で禁固3月 2016-07-22】

<http://ameblo.jp/ijiho/entry-12183003915.html>

治安維持法と特高は、日本共産党を壊滅するためのものであったが、その後、文化人や民主主義者や平和主義者も取り締まった。

多くの方が持つておられるイメージは、以上のようなものであろう。

しかし現実には、もっと身近で恐ろしい。本書(治安維持法検挙者の記録)の134頁には、次のような記述がある。

小野 義夫 t12-7-26 s12,7,21検挙 反戦的策動言動 …

簡単な記述だが、指示にしたがって「特高月報(正確には特高外事月報)昭和12年7月号 26ページ」を開いてみると、いろいろなことが分かる。

小野義夫(当時32歳)は、「売薬行商」というから、富山の薬売りのような商売をしていた人であろう。

1937年7月21日に、塩飽末野(岡山県小田郡今井村)という人に、次のような話をした。原文では「反戦的言動を敢えてせり」となっている。

この内容は長々と書いてあるので、一部を箇条書きにしてみよう。

1. 支那兵は、なかなか強く、日本兵が相当殺されている。
2. ロシア、アメリカなどが支那を援助するから、戦争は大きくなる。
3. 日本は半年くらいの戦争で金がなくなる。
4. 大和魂があっても金がなければ敗戦になり、飛行機が来て爆弾で老人も女も死んでしまう。
5. 大蔵大臣は、戦争に反対した。

この1937年7月7日、盧溝橋で、日中戦争が勃発、9月には最初の日華事変公債1億円

を発行している。  
その後の歴史を見ると、まさに卓見である。国民が挙げて戦争万歳という方向に進んでいった時に、このような人がいたことに驚いた。庶民には、良識派もいたのだ。ところが、翌22日、彼は検挙され、即刻岡山憲兵分隊に引き渡されている。さらに8月5日には、岡山地区裁判所で、禁固3月（執行猶予3年）の判決を受けている。お客との雑談であったか、飲み屋での歓談であったか、知る由もないが、次の日に逮捕されたのはなぜか、また憲兵隊での10ヶ月近くの尋問（拷問？）がどのようなものであったか。想像は膨らむばかりである。できれば、この内容を禁固3ヶ月の有罪にした判決文を読みたいものである。  
本書をパラパラとめくると、反戦落書（公衆便所の落書きの犯人を探し出した特高はすごい）、不穏言動、不敬言辞などの検挙例を各所に見ることができる。ページが明記されているので、誰でも、原典を参照することができる。  
小森恵氏は、「できるだけ多くの犠牲者を掘り起こしたい」、「書物を薄くして、できるだけ多くの方に読んでもらいたい」という考えから、記述は2行程度の味気ないものになっている。編者は、原点の内容をできるだけ起こして、データベース化を進めているので、読者サポートとして、関心のある名前をお知らせいただければ、詳しい内容や、本書の内容の訂正をお送りすることになっている。  
特高月報では、1937年ごろから、毎月、数ページにわたって、このような落書き、投書、月報の詳しい内容と、取り締まり（犯人が見つからず、捜査中のものまで）を記載している。私生活の、隅々まで目を光らせる思想統制の怖さを知ることができる。  
同時に、ぶすぶすと燃えていた庶民の心の中の光を知ることにもできる。読み物としても面白い。

西田 義信

以降、続々公開中。

【第二回：未知の特高月報を発見 2016-07-22】

<http://ameblo.jp/ijiho/entry-12183004746.html>

【第三回：黒澤明が絵コンテが上手な理由 2016-08-04】

<http://ameblo.jp/ijiho/entry-12187226361.html>

【第四回：為政者による法解釈 2016-08-12】

<http://ameblo.jp/ijiho/entry-12189668874.html>

~~~~~ ~~~~~ ~~~~~ ~~~~~

『治安維持法検挙者の記録ー特高に踏みにじられた人々ー』（好評発売中）

【社会運動史研究者必携。他に例を見ない収録数、すべての原典のページを明記】
『特高月報』、『思想月報』、『治安維持法弾圧犠牲者名簿』(1) 日本赤色救援会編、『茨城県共産主義運動史』を基本とし、『現代史資料』、『日本政治裁判史録』、『思想統制史資料』、『思想彙報』、『大審院判例集』、『法律新聞』などにある予審終結決定書、裁判判決文の内容等を加えた2000冊近い書籍から、検挙された人名、検挙、裁判、判決の日時、判決内容、検挙の事由、検挙者のプロフィール等を抽出、そのすべてに原典とその出典ページを明記した。

【読者登録をされたご購入者に限り「サポート」いたします】
本書挟み込みの「読者はがき」により読者登録をいただいたご購入者に限り、人物名・本書の掲載頁（一回につき一件）をお知らせいただければ、編者が作成中のデータベースをもとに、著者小森が量的な問題のために省略、割愛していた内容を含む、質問時点で集め得た情報のすべてを提供いたします
読者専用ホームページにて随時、編者が掘り起こした拡張データ等をお知らせいたします。ぜひご登録ください。

【著者略歴】

小森 恵 こもり けい （本名：小黒義夫 おぐろ よしお）
1930年新潟県生まれ。筆名は東たいち、東まさる、小森、森川等、研究分野別に使い分けていた。専修大学法学部卒業後、東京大学社会科学研究所資料室に勤務。近・現代における日本の資料・雑誌の蒐集整理につとめる。1982年12月健康上の理由で退職。2014年10月死去。

◆ イベント情報

■ 昭和館 特別企画展「“隣組”ってなんですか？ ～助けられたり助けたり～」

このたび昭和館では、「“隣組”ってなんですか？～助けられたり助けたり～」と題して、特別企画展を開催することとなりました。
昭和15年(1940)9月、内務省により町内会・部落会の整備拡充がはかれるとともに

に、その下位組織として隣組（隣保班）が組織化されました。隣組は行政の指示により、配給切符の割当や防空活動、資源回収などといった活動を行い、定期的に「常会」が開かれ組内の意思疎通の機会を設けるなど、戦時体制下での国民生活の基盤となる活動を行っていました。一方で、隣組は組員同士の監視、思想の統制などといった、ひとりひとりの生活を窮屈に感じさせる側面も併せもっていました。本展では、実物資料、音響資料などを通して、戦時下の隣組の活動を紹介します。

【主催】昭和館 【後援】千代田区 千代田区教育委員会

【会期】平成28年7月23日(土)～9月4日(日)

【会場】昭和館3階 特別企画展会場

【入場料】特別企画展は無料（常設展示室は高校生以上有料）

【展示構成】

[I] 隣組のはじまり]

昭和12年（1937）7月に日中戦争が始まり、13年5月5日には「国家総動員法」が施行されました。これにより、それまでの人や物品などの資源を統制・動員・運用するための法令が一本化され、国民生活に対する統制が始まりました。これにもなると、部落会・町内会を行政上の重要な機関として整備する動きが各地で活発となりました。

15年9月11日に内務省は「部落会町内会等整備要領」を通達し、各地のこうした動きに統一的基準を示しました。「隣保団結ノ精神ニ基キ市町村内住民ヲ組織結合シ万民翼賛ノ本旨ニ則リ地方共同ノ任務ヲ遂行セシムルコト」などを目的として、部落会、町内会、隣保班（隣組）、市町村常会などに関して、詳細な基準を明示しました。これにより、市町村行政の下請け機関として、部落会・町内会が整備され、さらにその下位組織として10戸程度を単位とする「隣組（隣保班）」が組織されていきました。

[II] 隣組のさまざまな活動]

隣組の体制が確立すると、出征兵士の見送りや遺族・留守家族への救援活動に加えて、食糧増産、貯蓄推進、国債の割当などの任務が新たに加えられ、常会の運営や回覧板を通して、様々な活動を行いました。また、防空についても重要な役割を与えられ、昭和14年（1939）8月に内務省が発した「家庭内防空隣保組組織要綱」の民間防空体制と一体化していきました。

隣組では「極めて細かい事柄に至るまで、真に家庭の延長として近隣相助け相励まし合い、常に共同一致して事に処するように致したいもの」という隣保精神を強調していた一方、隣組内部で隠し事ができないよう隣人同士のチェックシステムを作り上げることになりました。また、人の転出入については報告が厳しく義務付けられ、スパイの入り込む余地をなくしていました。

[III] 隣組の解体と戦後の部落会・町内会]

昭和20年（1945）8月15日、日本は終戦を迎えました。9月2日には降伏文書への正式調印がなされ、連合国による占領下に入りました。部落会・町内会・隣組は、GHQ（連合国総司令部）によって「国家体制に組み込まれた地域社会を構成する中心組織」とみなされ、22年3月31日をもって廃止が決定されました。

「地域団体制度の廃止が主食の適切な配給を妨げるのではとの懸念を解消するため農林省（現※1・農林水産省）は22（※2）年（1947）3月22日、声明を発表し、4月1日以降、主食の配給は隣組を通してではなく個人ごとに配布される」ことを通知しました。部落会・町内会の代わりには、市町村の出張所が設置されましたが、一部自治会に看板替えして配給等の業務を継続するものがみられたため、政府は改めて新憲法施行の5月3日に政令第15号を公布し、「従前の町内会部落会 若しくはその連合又は隣組の解散後において結成されたこれらに類似する団体は昭和22年5月31日までに解散しなければならない」と解体を伝えました。

法律上、消滅した部落会・町内会・隣組でしたが、その機能は戦後の新しい地域集団（防犯組合、衛生組合、日赤奉仕団等）に引き継がれ、実質的には存続していました。27年（1952）4月28日のサンフランシスコ講和条約発効により連合国による占領は終わり、日本は主権を回復しました。これに伴い、政令第15号が失効し、部落会・町内会は全国に復活していきました。※1 昭和館注 ※2 年代表記は昭和館表記基準に統一した。

【イベント】

展示解説 8月28日(日) 14:00～(約45分) 会場:昭和館3階特別企画展会場※予約不要

◎ 詳細はこちら <http://www.showakan.go.jp/events/kikakuten/index.html>

◎ 昭和館 ホームページ <http://www.showakan.go.jp/>

■ しょうけい館 夏の企画展「夫とともに歩んだ道～戦傷病者の妻として生きて」

戦傷病者の労苦を語る上で、彼らを支え続けてきた妻たちの存在は欠かせません。戦傷病者の妻たちは、何かしらの不自由を抱えて生活する夫の目となり手足となっ

て支え、苦難を乗り越えてきました。一部の重症者を除いて恩給が途絶えた戦後の混乱期には、苦しい家計を支えるために一家の稼ぎ手となって働いた人もいます。そんな中、精神的にも肉体的にも過酷な状況を、自らの手で変えようという動きが起ります。それが“傷痍軍人妻の会”でした。妻の会を通じて、同じ境遇にある人々との交流を深め、また恩給増加を国に訴えたりするなど社会運動の参加にまで及びました。

苦境にあっても不自由な夫を常に励まし、強く生き抜いてきた妻たちの労苦を、傷痍軍人妻の会の資料と証言者の関連資料をもとにお伝えします。

会 期：平成28(2016)年7月20日(火)～9月11日(日)

会 場：しょうけい館1階

入 場 料：無料

開館時間：10:00～17:30(入館は17:00まで)

休 館 日：毎週月曜 ※8月15日開館・16日休館

後 援：千代田区

関連イベント：【DVD上映会】

作品：「きらめく星座 -昭和オデオン堂物語-」井上ひさし 劇団：こまつ座

内容：時は昭和の15、6年。浅草のレコード店・オデオン堂の家族と下宿人たちは無類の音楽好き。その音楽好きも禍いし、一時は“非国民”と貶められて、またある時は娘が傷痍軍人と結婚して“軍国美談の家”と褒めそやされて・・・。

日時：毎週日曜日 13:00-15:30 (2時間22分) ※8月14日は除く

場所：しょうけい館証言映像シアター

その他：着席での鑑賞希望の場合は要事前予約・無料

◎ 詳細はこちら <http://www.shokeikan.go.jp/kikaku/kikaku.html>

◎ しょうけい館 ホームページ <http://www.shokeikan.go.jp/>

■ 20世紀メディア研究会百回記念企画展

「雑誌に見る占領期—福島鑄郎コレクションをひらく」

早稲田大学現代政治経済研究所20世紀メディア研究所主催

早稲田大学スーパーグローバル大学創生支援事業「国際日本学拠点」後援

早稲田大学文化推進部文化企画課協力 早稲田大学図書館協力

場所：早稲田大学早稲田キャンパス 大隈タワー125記念室 (大隈タワー10F)

開催期間：2016年9月1日(木)～21日(水) (ただし18日を除く日曜・祝日は休館)

開室時間：午前10:00～午後18:00 入場無料

[在野の占領史研究者が遺した希少雑誌の宝庫]

日本が敗戦を受け入れた1945年9月から、独立を回復する1952年4月までの約6年8ヶ月間の占領期は「雑誌の時代」だった。当時のメディアといえば、新聞は裏表の2頁しかなく、ラジオの受信機はまだ高級品で、写真や映像は白黒が主だった。それに対して雑誌は、紙不足で粗悪な仙花紙を用いた薄っぺらな冊子も多く、また占領軍の検閲下にあったが、各地で多種多様な雑誌が制作出版され、色あめでやかな表紙や風刺に満ちた漫画など、人々の生き生きとした自由な表現に満ちていた。

これらの雑誌の価値を、福島鑄郎氏は庶民の視線から見だし、嗅覚鋭く拾い集めた。彼が生涯をかけて収集した六千冊以上のコレクションの一部を今回、20世紀メディア研究会百回記念企画として、公開展示する。その中には、カストリ雑誌をはじめとして、国会図書館や占領期検閲資料で有名なメリーランド大学プランゲ文庫に所蔵されていない雑誌も少なくない。ぜひ当時の雑誌を直に見て、占領期という戦後の原点を改めて再発見していただければと願う。

○ 記念シンポジウム

日程：9月18日(日) 午後13:00～17:00 会場：3号館305号室 入場無料・予約不要

司会：川崎賢子(日本映画大学)

第一部：

(1) 山本武利(早稲田大学名誉教授)「20世紀メディア研究所と占領期研究」

(2) ルイーゼ・ヤング(ウィスコンシン大学)「新世紀における占領期再考」

(Rethinking Occupation History in the New Millennium)

通訳：鈴木貴宇(東邦大学)

(3) 宗像和重(早稲田大学)「福島コレクションの由来」

第二部：

(4) 石川巧(立教大学)「カストリ雑誌研究の現在」

(5) 三谷薫(出版美術研究家)「占領期の少年少女雑誌：絵物語を中心に」

(6) 土屋礼子(早稲田大学)「占領期の時局雑誌」

- ◎ チラシはこちら <https://www.facebook.com/bunseishoin/posts/1127117357363338>
◎ 20世紀メディア研究会ホームページ <http://www.waseda.jp/prj-m20th/>

■ 横浜開港資料館 平成28年度第2回企画展示

「明治のクール・ジャパン 横浜芝山漆器の世界-金子皓彦コレクションを中心に-」

安政6(1859)年に横浜が開港すると、この港から漆器・陶器・木製品などの工芸品が欧米諸国へ輸出されていきました。海外では精巧で優美な日本の工芸品が大変な人気を呼び、欧米諸国の人びとは工芸品に触れることによって日本の文化に強い関心を寄せました。

横浜芝山漆器はそうしたもののひとつで、貝・象牙・鼈甲・珊瑚などを漆器の表面にはめ込み花鳥人物を浮かび上がらせる芝山細工の技法を用いて、海外輸出向けの製品が大量に作られました。本展示では、日本の工芸品のコレクターとして著名な金子皓彦氏から貴重な資料をお借りし、横浜芝山漆器を中心に横浜から輸出された工芸品の数々を紹介いたします。

○ 会期：2016年7月22日(金)～10月23日(日)

○ 展示図録の販売

「明治のクール・ジャパン 横浜芝山漆器の世界

-金子皓彦コレクションを中心に-」B5判カラー16頁(平成28年7月)500円+税

○ 関連イベント

(1) 展示関連講座&対談「横浜芝山漆器の魅力」

講座 講師：金子皓彦氏(日本輸出工芸研究会会長)

対談 宮崎輝生氏(横浜マイスター 芝山漆器工芸家) & 金子皓彦氏

[日時] 10月16日(日) 14:00～16:00 [会場] 横浜開港資料館 講堂

[受講料] 500円

[募集人数] 80名(応募者多数の場合は抽選)

[申込方法・締切]

往復はがきに郵便番号・住所・氏名(ふりがな)・電話番号を記入の上、下記にお送り下さい。はがきは1枚につき1名様だけの申込みです。9月30日(金)必着。

〒231-0021 横浜市中区日本大通3 横浜開港資料館 芝山漆器展 講座係

[お問い合わせ] 045-201-2100

(2) 展示担当者による展示解説

[日時] 第1回 8月31日(水) 17:30より (当日は夜間開館で19:00まで開館)

第2回 9月22日(木・祝日) 14:00より

いずれも30分程度/事前申込み不要/入館券お持ちの上、2F企画展示会場入口にお集まり下さい。

(3) パネル展示「ハマに技あり～横浜マイスター20周年記念～」

横浜市経済局主催/横浜開港資料館共催。横浜マイスター事業と創立からこれまでに選ばれた横浜マイスターを紹介します。

[日時] 10月12日(水)～10月23日(日) [場所] 横浜開港資料館 旧館1F記念ホール

* DVD同時上映「横浜の芝山漆器」(横浜市技能文化会館所蔵)

◎ 詳細はこちら <http://www.kaikou.city.yokohama.jp/news/index.html>

◎ 横浜開港資料館ホームページ <http://www.kaikou.city.yokohama.jp/index.htm>

■ シーボルト没後150年記念イベント

◆ 国立科学博物館「日本の自然を世界に開いたシーボルト」

2016年はシーボルト(1796-1866)の没後150年に当たります。この記念すべき年に改めて、シーボルト及びその関係者が実際に収集した自然史の標本、シーボルト標本によって学名が与えられた生物等を展示することで、日本の自然を世界に紹介したシーボルトの貢献について紹介します。

期間：平成28年9月13日(火)～平成28年12月4日(日)

時間：午前9時～午後5時(金曜日は午後8時まで) ※入館は各閉館時刻の30分前迄

休館日：毎週月曜日(月曜日が祝休日の場合は翌火曜日) ※ただし9月26日(月)開館

入館料：一般・大学生：620円(団体310円) 高校生以下および65歳以上無料

場所：国立科学博物館(東京・上野公園) 日本館1階 企画展示室

主催：国立科学博物館 / 後援 朝日新聞社

学術協力：東京大学総合研究博物館、首都大学東京 牧野標本館、ナチュラリス生物多様性センター(オランダ)、ルール大学ポーフム 東アジア学部(ドイツ)、ブランデンシュタイン・ツェッペリン家アーカイブ(ドイツ)

イベント：【記念講演会】

10月23日(日) 13:00～16:20 国立科学博物館・日本館2階講堂

参加費無料(ただし入館料が必要です) 定員100名

講師

C. ブランデンシュタイン=ツェッペリン(ドイツ・シーボルト家御子孫)
G. タイセ、ファン・オイエン(ナチュラリス生物多様性センター)、
田賀井 篤平、大場 秀章、佐々木 猛智、三河内 彰子(東京大学総合研
究博物館)、岩科 司、秋山 忍、森 健人(国立科学博物館)
申し込みはこちらから<http://www.kahaku.go.jp/event/2016/09Siebold/>

◎ 詳細はこちら <http://www.kahaku.go.jp/event/2016/09Siebold/>

◆ 国内巡回展示「よみがえれ! シーボルトの日本博物館」

江戸期の日本を2度訪れ、西洋医学を伝えたドイツ人の医師、シーボルト。彼には博物学者というもう一つの顔がありました。シーボルトは日本で出会った地図や絵画、器などをヨーロッパに持ち帰りました。自身のコレクションを元に、日本をテーマにした博物館を企画していたのです。没後150年を記念した本展覧会では、シーボルトが亡くなる直前にミュンヘンで開いた「日本博物館」の再現を試みます。里帰りした約300件の作品から、シーボルトを魅了した日本の懐かしい姿がよみがえります。

【本展のみどころ】

鳴滝の家屋模型(ミュンヘン五大陸博物館蔵)

シーボルトが日本の門人を集めて講義を行った鳴滝の家屋の模型。記録によると内部にはかつて調度品が飾られていたが現在は失われている。

蛇身弁財天像(ミュンヘン五大陸博物館蔵)

同じくアムステルダムでの日本博物館に展示された作品のひとつ。とぐろで巻く体が奇異だが、顔立ちは美しい。

花鳥図衝立(ミュンヘン五大陸博物館蔵)

アムステルダムでの日本博物館に展示された作品のひとつ。極彩色の絵画と彫刻による衝立が空間を強く印象付けた。

魚形蓋物(鯉)(ミュンヘン五大陸博物館蔵)

酒宴の際に着を盛るための蓋付き容器。江戸後期に流行していたとみられる。

法被(長崎くんち衣裳)(ミュンヘン五大陸博物館蔵)

長崎の裕福な子どもたちが着用していたものとみられる。長崎くんちの衣装には法被や前掛などがあつた。

◎ 以下の日程で、千葉・東京・長崎・愛知・大阪を巡回します。

2016年7月12日(火)~9月4日(日) 国立歴史民俗博物館

2016年9月13日(火)~11月6日(日) 江戸東京博物館

2017年2月17日(金)~4月2日(日) 長崎歴史文化博物館

2017年4月22日(土)~6月11日(日) 名古屋市博物館

2017年8月10日(木)~10月10日(火) 国立民族学博物館

◎ 詳細はこちら <http://siebold-150.jp/>

◆ 【文生書院在庫 関連資料】

シーボルト <没後150年/2016年2月17日生誕220年>

SIEBOLD'S FLORILEGIUM OF JAPANESE PLANTS

『シーボルト旧蔵 日本植物図譜コレクション』

丸善株式会社 創業125周年記念出版 (1993年刊)

[英文版] 全2巻3冊及び和文解説編1冊 B3版 絹布装丁

原図所蔵: ロシア科学アカデミー・コマロフ植物研究所(ロシア共和国サンクトペテルブルグ市)

監修: 木村陽二郎(東京大学名誉教授) V. グルボフ(コマロフ植物研究所)

~~~~~

第一巻:(二分冊)[カラー図譜(原寸大)=341図、索引]

1a巻/川原慶賀による201点の未公開図譜所載、1b巻/慶賀の図で、シーボルト「日本植物誌」に使用された62点・他の絵師、西欧画家によるもの67点・版下に使用されたもの11点

第二巻:(一冊)[モノクローム版(縮刷)=1041図、論文、索引]

論文5編とカタログより構成された総合資料・カタログには全1041図のモノクロ縮刷図譜(アルファベット順)

別冊 和文解説篇(一冊)

<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/ecollection/108-siebold.html>

ホームページに詳細情報を掲載。

- ・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
- ・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。

文生書院のホームページ  
<http://www.bunsei.co.jp/>  
本郷村だより:文生書院のブログ  
<http://blog.bunsei.co.jp/>  
メルマガ【文生だより】バックナンバー・申込み  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/mmagazine.html>

文生だより (文生書院メールマガジン)

毎月10日/25日発行

第百十五号  
2016年8月10日

- ◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。
- ◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。

◇ 目次

1. 夏季休業についてのお知らせ
2. 販売代理店物ご案内 【特集. アメリカの人種問題】  
『ブラック・パンサー “Black Panther Party”』マイクロコレクション  
『アメリカ国勢調査報告 “U. S. DECENNIAL CENSUS REPORTS”』復刻版  
『アメリカ史アーカイブ・オンラインデータベース』 Readex社
3. 古書ご案内  
“人種問題・人権関係”和古書 全599点《ブックリスト・オン・デマンド》
4. イベント情報  
◇ 新三木会：[第72回講演会]  
『アジア・太平洋戦争—日本の国家戦略と国策決定過程の特質』
5. 【古書の買い取りを致しています】

～ Facebookで最新情報を発信しています。是非ご覧ください～  
<https://www.facebook.com/bunseishoin>

◆ 夏季休業についてのお知らせ

弊社では、誠に勝手ながら2016年8月11日(木)～2016年8月14日(日)の期間、休業させていただきます。その前後のご注文はご連絡・発送が遅れますこと何卒ご了承の程お願い申し上げます。

◆ 販売代理店物ご案内 【特集. アメリカの人種問題】

- ブラック・パンサー マイクロコレクション 文生書院 販売総代理店  
”Black Panther Party” in the years 1968-1994  
The Dr. Huey P. Newton Papers Microfilm Collection of the documents  
70 reels microfilm. Silver halide.  
[17 reels in 35mm microfilm, 53 reels in 16mm microfilm]

このコレクションは、ヒューイ・ニュートン・ファウンデーションにより制作されたもので、1960～70年代におけるブラック・パンサー・パーティの思想、活動に焦点を合わせて編集されています。

ヒューイ・ニュートン Huey P. Newtonに関連する資料のほか、組織内の動静や1970年以降に行われた、地域に根ざした活動に関する基礎文献が収録されています。広報紙や公刊されなかった文書、ニュートンやほかの主導者たちによって記された組織内教育資料、主だった裁判で使用された司法資料等も収録されています。コレクションの現物は、オークランド博物館の協力により収集して来たもので、すべて同博物館に保管されていましたが、マイクロフィルム撮影後にスタンフォード大学に移管されました。同大学図書館のウェブサイトから詳細なガイドをご覧ください。<http://www.oac.cdlib.org/findaid/ark:/13030/tf3k40032t/>

コレクションの範囲とその収録内容

コレクションは1968年から1994年までの資料を収録しています。内容はニュートン・ブラック・パンサー、ヒリアード、情報公開法に基づいて入手したFBI文書、ヒューイ・ニュートン・ファウンデーションなどに関する文書資料、そして当時の写真AV資料、印刷物、新聞記事等です。個人的な手紙や資料、組織内資料も収録されています。

様々な裁判資料やニュートンが出席していた授業で使用された文書資料、ニュートンやヒリアード等、色々なメンバーによって著された原稿、オークランド・コミュニティ・スクールや医療サービスなどの「生存のためのプログラム」に関する資料も収められています。Stronghold Corp. やそのほかの資料により、当時の財務状況も詳しく知ることが出来ます。ニュートン自身が利用していた、または組織内で利用されていた参考資料も収録されています。

<http://www.bunsei.co.jp/ja/hanbaidairi/microfilm/620-blackpanther.html>

ホームページに詳細解説、サンプル画像を掲載。

#### ■ アメリカ国勢調査報告 “U. S. DECENNIAL CENSUS REPORTS”

： First -16th, (1790-1940) 文生書院 販売総代理店

本資料はアメリカ合衆国の人口規模・人口構造・産業・社会構造の変化と発展を客観的に捉えるもので、人口動態のみならず商業、工業、農業、水産、流通、住宅、公共事業、運輸等に関する膨大な資料を含んでいます。原本の紙質が大変に劣るため、世界中の図書館に所蔵されている原本は破損の状態にあり、従ってこの復刻版は多くの図書館に歓迎されており、復刻版は、中性紙に印刷され、製本は上質クロス装の装丁です。

全ての巻には、Dubester編 Catalog of United States Census Publications 1790-1945. のシリーズ番号 “NRP” ナンバーが付されています。

また、本復刻版販売の特徴として、多巻数の一括ご注文に対して様々な特別割引価格が設定されており、是非ご利用の程お勧め申し上げます。

<http://www.bunsei.co.jp/ja/hanbaidairi/books/180-2009-10-09-05-55-18.html>

ホームページに価格表、各冊詳細、解説、サンプル画像を掲載。

また、興味深い統計付帯資料が分売可能です。

##### 【統計付帯資料】

◇ The Statistical Atlas of the United States. In Full Color

9th Census, 1870, 121 p., 69 in color, 122x172

11th Census, 1890, 161 p., 69 in color, 122x172

◇ Compendia of the United States Census

1840, 1850, 1870, 1880, 1890 (8 volumes)

◇ Negro Statistics, 1790-1932 : Reprint edition in 4 volumes

◇ Reports on Religious Bodies : 1906, 1916, 1926, 1936 (9 volumes)

◇ Chinese Immigration.

Report of the Committees on the Senate of the United States for the Second Session of the 44th Congress, 1876-1877. Report #689.

Washington, D. C. 1877. 1,281 pages. 6x9 inch. ISBN 0-88354-239-0.

◇ 14th Decennial Census of the United States. 1920.

Supplement to reprint edition. Census Monographs Nos. 1-11 in 4vol.

◇ 15th Decennial Census of the United States. 1930.

Supplement to reprint edition. Special or Miscellaneous Report in 4vol.

##### 【文生書院 復刻版】

◇ Catalog of United States Census Publications 1790-1945. ¥12,000[税別]

Dubester編 Washington, D. C. 1950

#### ■ Readex アーカイブ・オブ・アメリカーナ

～アメリカ史アーカイブ・オンラインデータベース～ 文生書院 販売総代理店

世界中の知が集積されるアメリカは、研究者が研究を進めるうえで最適な環境であると言えるでしょう。研究者にとって“研究環境”としてのアメリカはとても慣れ親しんだものであるかもしれませんが、しかし、“研究対象”としてのアメリカは未だ未踏の部分が多いと言えるのではないのでしょうか。日本にとって最も重要な意味を持つ国アメリカの歩みの全てがここにあります。

◇アフリカ系アメリカ人刊行物シリーズ◇

： 貴重なアフリカ系アメリカ人の出版物を長期に渉り収録

##### 【アメリカの奴隷制度 The American Slavery Collection, 1820-1922】

American Antiquarian Society 提供：このコレクションには、奴隷制度および、その廃止に関する3,500以上の出版物が含まれています。その100年以上の期間にわたる記録がReadexによりデジタル化されました。アメリカの歴史のなかで最も重要かつ論争的となる主題、奴隷制のあらゆる側面に全文検索が可能な待望のコレク

ションです。

【アフリカ系アメリカ人刊行物資料集成 Afro-Americana Imprints, 1535-1922】  
Library Company of Philadelphia 提供：アフリカ系アメリカ人とその隣接領域の研究の基盤となるものです。Readexのデジタル版は数世紀に及ぶ12,000以上の出版物を収録しています。この度、単一のコレクションのほか、10の凝縮されたモジュールから提供が可能となりました。

【アフリカ系アメリカ人の雑誌 African American Periodicals, 1825-1995】  
黒人による、黒人に関する雑誌170点以上を多岐にわたって収録しています。出版物は26の州で刊行され、出版物ジャンルも学術雑誌、政治ジャーナルから商業誌、機関誌・ニュースレター、公示、年次報告書など広範囲にわたって取り扱われています。これら多様性に富んだ刊行物は、黒人文化の形成に相互に影響し合ってきた存在でもあり、個人、エスニック集団、アメリカ人としての黒人の人生や生活を新たに知る上での手がかりとなります。

【黒人作家コレクション Black Authors, 1556-1922】  
Library Company of Philadelphia 提供：  
More than 550 works by authors of African or African-American descent. A fascinating look at the creative efforts of black authors over three centuries. Expertly compiled by the curators of the extraordinary Afro-Americana Imprints collection.

◇アメリカエスニック新聞シリーズ◇

：黒人・ヒスパニック・移民たちのユニークな新聞をコレクション化

【アフリカ系アメリカ人の新聞 African American Newspapers, 1827-1998】  
本コレクションはおよそ一世紀半の黒人の経験を時系的に記録する、およそ270紙へのアクセスをオンラインで提供します。このユニークなコレクションは希少な19世紀の新聞を多く含んでいます。新たに電子化された、黒人によって、あるいは黒人のために出版された新聞を探索することが可能です。

【アメリカ移民の新聞 Ethnic American Newspapers, 1799-1971】  
バルチ・コレクションとして知られるコレクションです。25の州、10の言語で出版された全米130紙以上の新聞を収録し（19世紀の稀少タイトルも多く含まれ、すべて全文検索に対応している）、アメリカ史上最も影響力を持つとされる移民集団を広範囲にわたって取り上げたものです。特にチェコ系、フランス系、ドイツ系、ハンガリー系、アイルランド系、イタリア系、日系、ユダヤ系、リトアニア系、ポーランド系、スロバキア系、ウェールズ系の移民に着目し、これまでの米国史の中で見落とされてきた歴史や政治、文化的側面を追究することができます。

【アメリカ中南米系移民の新聞 Hispanic American Newspapers, 1808-1980】  
19世紀から20世紀の間にアメリカで印刷されたスペイン言語新聞コレクションとしては最大のもので、19世紀に公表され、しかし長く忘れ去られていたタイトルを含む、数百の新聞を収録する特異なコレクションです。ニコラス・カネロス (Nicolas Kanellos) 教授による『全米ヒスパニック文芸遺産の復興プロジェクト』に基づきます。

◇初期アメリカ刊行物シリーズ◇

：初期アメリカで出版されたほとんど全ての書籍、パンフレット等を網羅

【初期アメリカ刊行物集成I America's Historical Imprints: Evans, 1639-1800  
初期アメリカ刊行物集成II Shaw-ShoeMaker, 1801-1819  
初期アメリカ刊行物集成 Supplement from the LCP Series I & II 1670-1819】  
American Antiquarian Societyには、1639年から1819年にアメリカ国内で刊行されたあらゆる分野の出版物が保存されています。Readexは1639年から1800年の部分、約37,200点全てをエヴァンスコレクションとしてデジタル化に成功します。次に、1801年から1819年の39,000点をショー＝シューメイカーとしてデータベース化。最後にフィラデルフィア・ライブラリー会社の2,000点も補遺としてデジタル化されました。

【ポスター・ビラ・小印刷物 American Broadsides and Ephemera, 1760-1900】  
号外やビラといったものはイラストなどの図版・視覚芸術に富んでいました。本来が読み捨てられるべきものがあっただけに、ほとんどのものが失われてしまいましたが、この貴重なコレクションによって、アメリカの歴史、文化のさまざまな点に対して、新たな視点が提供されるでしょう。

【アメリカのパンフレット American Pamphlets, Series 1, 1820-1922】  
New-York Historical Society 提供：アメリカのパンフレットに関するこの特別なデジタル版コレクションは、奴隷制度から婦人参政権まで論争の一世紀を捉えています。これら25,000の小さな作品は、アメリカの歴史、社会、文化と現代生活の広範な記録を表しています。

【南北戦争コレクション The American Civil War Collection, 1860-1922】  
American Antiquarian Society 提供：  
More than 13,500 printed works about the Civil War, all digitized in full color. Diverse materials include broadsides, lithographs, books and more. Covers cultural, economic, military, political, and social aspects of America's deadliest war.

◇アメリカ歴史新聞シリーズ◇ : 初期アメリカから20世紀までの新聞をカバー

【初期アメリカ新聞集成 America's Historical Newspapers, 1~10 1690-1922】  
初期アメリカ新聞集成 1690-1922は、18世紀から20世紀にかけてのアメリカの新聞紙を調べる上で、現在利用できる中では最も包括的なオンラインリソースです。全米50州、1,500紙以上の新聞の電子模写がすべて検索できる形で提供され、目撃情報や論説、立法関係情報、書簡、詩、広告、結婚・死亡欄などの情報からアメリカの歴史、文化、日常生活の3世紀にわたる変遷の記録を読み解くことができます。

【20世紀アメリカ新聞 20th-Century American Newspapers, 1923-1993】  
初期アメリカ新聞集成の収録期間後の1923年から1990年代までのアメリカの主要な新聞10紙へのアクセスを可能にします。1920年代から現代までの報道を収録した本コレクションは、より私達に近い過去を調査するために待ち望まれたものです。

【アメリカ新聞アーカイブ American Newspaper Archives, 1792-1993】  
歴史上重要なものから地域的に多様な新聞まで、19世紀から1990年代までの10紙をデジタル版で提供します。1812年戦争から湾岸戦争までの重大な戦争、婦人参政権や公民権運動などの社会運動、科学と医学の進歩、有名な人物、自然災害、政治運動など。

【ワシントン・イブニング・スター Washington Evening Star 1852-1981】  
Washington Star-News, The Washington Star あるいは Evening Star などの紙名で知られるワシントン・コロンビア特別区で発行された新聞です。アメリカの首都の記録を担い、保守系の格調高い報道で知られました。1944年から1981年の間に、ワシントン・イブニング・スターの花形記者や漫画家は10のピューリッツァー賞を受賞しています。また、特に学術論文への引用が多いことが特徴です。

◇アメリカ政府刊行物シリーズ◇ : 第一回米国議会から現代へ到る政府資料を収録

【アメリカ議会シリアル・セット U.S. Congressional Serial Set, 1817-1994  
アメリカン・ステート・ペーパーズ American State Papers, 1789-1838  
Senate Executive Journals, 1789-1980  
House and Senate Journals, Series 1, 1789-1817】  
1817年第15回議会から続くシリアルセットを1994年第103回議会まで完全に網羅。14,315 Vols.、約376,514 タイトル、11,558,342ページ、地図約73,228枚(内約13,000枚はフルカラー)。また、第1回から第14回議会を補うのがアメリカン・ステート・ペーパーズです。

【Civil Rights in America】  
From Reconstruction to the Great Society 提供：  
The definitive collection of U.S. congressional publications related to American civil rights. Coverage spanning the challenges of newly freed slaves, women's suffrage and the achievements of the Civil Rights Movement. A fully searchable digital archive offering vast research potential for a breadth of disciplines.

◇インターナショナル・スタディーズ・アーカイブ◇ : 地域研究データベース

【アフリカの歴史と文化 African History and Culture, 1540-1921】  
Library Company of Philadelphia 提供：  
Covers the history of Africa and its diverse peoples over a span of nearly 400 years. More than 1,300 books, pamphlets, almanacs, broadsides and

ephemera, both from and about this continent. Expertly compiled by the curators of the extraordinary Afro-Americana Imprints collection.

【カリブの歴史と文化 Caribbean History and Culture, 1535-1920】

Library Company of Philadelphia 提供:

Covers the diverse history of Caribbean islands over a span of nearly 400 years. More than 1,200 books, pamphlets, almanacs, broadsides and ephemera both from and about this region. Expertly compiled by the curators of the extraordinary Afro-Americana Imprints collection

◇ワールド・ニュースペーパー・アーカイブ◇ : 世界の新聞コレクション

【アフリカの新聞 African Newspapers, 1800-1922】

Created in partnership with the Center for Research Libraries and its contributing members. Online access to more than 60 African newspapers published in the 19th and early 20th centuries. Wide-ranging coverage of the issues and events that shaped the continent and its peoples.

【ラテンアメリカの新聞 Latin American Newspapers, Series 1 & 2, 1805-1922】

Online access to more than 280 newspapers published between 1805 and 1922. From Argentina to Venezuela—titles from more than 20 countries in the region. Created in partnership with the Center for Research Libraries and its contributing members

【南アジアの新聞 South Asian Newspapers, 1864-1922】

Created in partnership with the Center for Research Libraries and its contributing members. Online access to ten newspapers published in India, Pakistan and Sri Lanka during the 19th and early 20th centuries. Opportunities for fresh insights into South Asian history, politics, culture and daily life.

～Readex社 オンラインデータベース の特徴～

- ・アメリカで刊行された出版物を同一のプラットフォームから検索・閲覧可能。
- ・フルテキスト検索。フルイメージ(PDFフォーマット)。
- ・可能な限りカラーイメージを収録しています。
- ・各資料にはReadexのスタッフにより詳細な書誌情報が付与されています。
- ・IP認証によるご利用(リモートアクセスにて学外利用可能)。接続制限数無制限。
- ・料金はFTE(学生数)で決定。一年目買切料金、二年目以降アクセス料金による。

～ホームページにて各データベース詳細解説、サンプル画像を公開しています～

<http://www.bunsei.co.jp/ja/rdtop.html>

---

◆ 古書ご案内

■ “人種問題・人権関係” 古書 全599点 《ブックリスト・オン・デマンド》  
キーワード: “人種” “人権” “平等” “差別” “奴隷” “公民権” による文生書院の古書在庫  
全599点を掲載しています。

[http://www.bunsei.co.jp/list/BL0D\\_jinken.html](http://www.bunsei.co.jp/list/BL0D_jinken.html)

インターフェイスを一新し、“キーワード検索”、“複数キーワードによる絞り込み”  
“買い物かご機能によるメール照会”が可能になりました。是非ご覧ください。

○ 関連資料 ○

女性運動とジェンダー問題に関する歴史的情報源 マイクロフィッシュ

<http://www.bunsei.co.jp/ja/hanbaidairi/microfilm/525-historische.html>

カリフォルニア州の排日運動と日米関係 移民問題をめぐる日米摩擦, 1906-1921年

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-09-22/52/1084.html>

◆◆ その他のブックリスト・オン・デマンド によるリスト ◆◆

任意のキーワードで、単行本・雑誌の一覧リストを製作可能です。随時受け付け、  
数日の猶予を頂ければ無料にて作成いたします。是非ご一報下さい。

<mailto:info@bunsei.co.jp>

災害 全922点 [http://www.bunsei.co.jp/list/BL0D\\_saigai.html](http://www.bunsei.co.jp/list/BL0D_saigai.html)

旅行, 観光 全670点 [http://www.bunsei.co.jp/list/BL0D\\_ryokou.html](http://www.bunsei.co.jp/list/BL0D_ryokou.html)

統計, 白書, 報告書 全2634点 [http://www.bunsei.co.jp/list/BL0D\\_toukei.html](http://www.bunsei.co.jp/list/BL0D_toukei.html)

学校生活, 少年保護 全288点 [http://www.bunsei.co.jp/list/BL0D\\_syounen.html](http://www.bunsei.co.jp/list/BL0D_syounen.html)



---

◆ イベント情報

■ 新三木会：[第73回講演会]  
『アジア・太平洋戦争—日本の国家戦略と国策決定過程の特質』

日時：2016年8月18日(木) 13:00-15:00

場所：如水会館 スターホール

講師：吉田 裕 (ゆたか) 氏 一橋大学院社会研究科教授

申込先：shinsanmokukai@gmail.com 会費2000円 婦人1000円 学生無料

フルネーム・卒年・所属(例：蔵前工業会、一般・紹介者) 明記ください

毎年終戦記念日直後の8月のテーマは、昭和史関連特別企画を用意する。

本年は昭和6年9月の15戦争の端緒である満州事変が勃発して85年、昭和16年12月の対米戦争が始まって75年になる。

開戦時、日本はどのような国家戦力を組み立て、どのようにして政策決定が行われたのか。日本は、本当に開戦を避けられなかったのであろうか。

24年前、著書「昭和天皇の終戦史」において講師は昭和天皇の戦争責任について述べ一石を投じている。国家戦略、国策決定におけ天皇はどう機能したかも、改めて問うことになろう。

◎ 新三木会 ホームページ <http://jfn.josuikai.net/circle/shinsanmokukai/>

◎ 新三木会とは：

平成22年創設。如水会館にて、毎月第3木曜日13時から、経済・政治・国際問題・産業・科学・歴史・文化の各分野に於いて実力ある講師を招き講演会を実施。会員は如水会員、及び一般の方でも、如水会員の紹介により一般会員として登録し聴講できます。

---

◆ 【古書の買い取りを致しています】

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えてください。検討後、段取り等々ご案内いたします。弊社では常時ご相談をお待ちしております。

もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。

『公共図書館様・大学図書館様』

重複で所蔵されているご蔵書について、ご整理をお考えになられているようでしたらご相談一報ください。

- 
- ・ 引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
  - ・ ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
  - ・ メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。

---

文生書院のホームページ

<http://www.bunsei.co.jp/>

本郷村だより：文生書院のブログ

<http://blog.bunsei.co.jp/>

メルマガ【文生だより】バックナンバー・申込み

<http://www.bunsei.co.jp/ja/mmagazine.html>

---

文生だより (文生書院メールマガジン)

毎月10日/25日発行

第百十四号  
2016年7月25日

---

◇メルマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。

◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。

◇ 目次

1. 新刊案内  
書評：川崎賢子 『東京モノクローム 戸田達雄・マヴォの頃』
2. 古書ご案内  
東洋陶磁大観 全12巻  
浄土宗選集 全18巻  
スコットランド民事控訴院判例集 Scotland. Court of Session Cases
3. 在庫品 インターネット掲載 最新情報 (7月22日 新規掲載)
4. イベント情報  
◇ 20世紀メディア研究会百回記念企画展  
『雑誌に見る占領期—福島鑄郎コレクションをひらく』
5. 文生書院 【近刊情報】 新刊／復刻／販売委託品・刊行予定
6. 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い  
【会員専用ブログ更新】『Intelligence』購読会員専用ブログのご案内
7. リュース・マイクロフィルム：販売代行お引き受けいたします
8. 【古書の買い取りを致しています】

～ Facebookで最新情報を発信しています。是非ご覧ください ～  
<https://www.facebook.com/bunseishoin>

◆ 新刊案内

- 『東京モノクローム 戸田達雄・マヴォの頃』 ●  
戸田桂太 著 四六判 二六四ページ  
ISBN978-4-89253-602-1 定価 ¥2,500 (税別)

川崎賢子  
戸田桂太 『東京モノクローム 戸田達雄・マヴォの頃』  
「タツオ」としてよみがえる

戸田達雄についてあれこれ読んだ時期がある。二〇〇二年に上梓した『岡田桑三 映像の世紀—グラフィズム・プロパガンダ・科学映画』（原田健一と共著、平凡社）の調べ物をしていた頃のことだ。

岡田桑三は、一九二二年から二四年にかけてベルリンに留学している。先に帰国し芸術集団マヴォを牽引した村山知義とはベルリン時代からの知己であり、一九二五年九月には、村山知義、吉田謙吉、岡田桑三が、心座の公演の舞台美術を手がけている。心座には、社会運動としての東大新人会の人脈と、美術のアヴァンギャルドのマヴォや三科の流れが合流し、旧劇の運営にあきたらないものをおぼえていた河原崎長十郎や、築地小劇場の女優・村瀬幸子らの演技者がこれにくわった。岡田桑三は、マヴォの運動の周辺にいて、深く関わりはしなかったが、おそらくそのころ戸田達雄と知り合っているはずだ。

その後、岡田は俳優・山内光として一九二六年に日活からデビュー、一九二八年には松竹に転じ、二枚目として銀幕で活躍する。プロキノを支援しつつ、対外文化宣伝に関心を深め、一九四一年、陸軍参謀本部肝いりで東方社を設立、ソビエトの対外宣伝誌『建設のソ連邦』の向こうを張って多言語の対外宣伝誌『FRONT』を制作するなど、振幅の大きな半生を送った。岡田と戸田達雄との関係がいきよに深まるのは、敗戦、GHQ占領終了後の一九五二年八月に出版された『天皇と生物採集』（イヴニングスター社）である。岡田桑三が仕掛け、いわば戦後の生物学者としての昭和天皇イメージ形成にあずかることになった一冊の絵と文を、戸田達雄は担当した。戦時中『鳥と巣』（大和書店、一九四一）、『渡り鳥』（岩波書店、一九四一）などの出版で戸田と組んだ鳥類学者の内田清之助も『天皇と生物採集』に参加している。戸田は精密な肖像画、写生図を提供した。たしかにデッサン力と観察眼がうかがわれる巧緻な図像である。長男の戸田祥一郎氏は、一九五四年に岡田が設立する科学映画の制作会社である東京シネマを経て、アイカムで活躍する。

このたび公刊された『東京モノクローム』の著者戸田桂太氏は、戸田達雄の四男にあたるという。桂太氏もまた、ドキュメンタリーのカメラマンとして、映像の仕事にたずさわっていたとか。副題は「戸田達雄・マヴォの頃」で、わたしはつい先をいそいで意想奔逸になってしまったが、本書はじっくりとマヴォとその時代の戸田達雄の軌跡をたどっている。

本書に描き出されるモノクロームの都市空間を彷徨うのは、「タツオ」と呼ばれる、若き日の戸田達雄である。一九二三年関東大震災の日に、十九歳の彼は、ライオン歯磨きの広告部画室に所属し、勤め先の「丸の内ライオン宣伝所」（ショールーム）の女性を向島の自宅に送り届けたのち、猛火に帰路を閉ざされて綾瀬の先で

の線路上で夜を明かし、翌日巢鴨にたどり着く。震災後にあがった火の手が、風向きの変化とともに方向を変え、とぐろを巻くようにぐるりと市街を焼き払っていく。九月一日。翌日には戒厳令の出た焼け跡の街を、群衆の狂気や暴力を底流にひそめた不穏な空気の中、本所の先をめぐらす避難民の群れにさからって、タツオは市内に帰ったのである。戸田達雄とマヴォの芸術家たち、ダダイストやアナキストとの交友の深まり、その原点を、本書は関東大震災の体験に求めている。

関東大震災という自然災害、火災、そして自然災害への対処としては異例の戒厳令の発動と詩人や思想家、在日朝鮮人の虐殺という体験は、新興芸術、モダニズムとマルクス主義、アナキズムの交錯するマヴォのひとびととその表現に、影を落とさずにはいなかった。本書は、戸田達雄が広告会社「オリオン社」を創設し、一九三〇年に二十六歳で結婚するまで、一九二〇年代、それも二〇年代前半、震災後、大正末期から昭和初頭にかけての、濃密な時間のなかに自在にわけり、ひとびとの具体的なことばとからだ紡ぎ出した表現の真相をきりひらいてみせる。

文学表現や、雑誌メディアの研究が昭和モダニズムに着目しはじめた一九九〇年前後には、日本におけるモダニズムの尖鋭化、その頂点は震災からの復興と東京のモダン都市化とシンクロする昭和初年の一九二七年頃かと、いわれたものだった。が、近年、むしろ昭和のモダニズムと一九一〇年代のアーリーモダンからの連続と切断の諸相に対する関心が高まっている。とくに3・11後、大震災という自然災害の傷と、原発事故という科学技術の限界と、その恐怖に耐えかねている大衆の狂気と、それらを利用して表現者の自由を抑圧しようという動き等々、マヴォとその時代が現代に通じるころは少なくないと痛感させられる。「無鉄砲」と書いて「アナキスト」と振り仮名をふりたくなるような芸術家たちが、暗い時代をどのように生きたのか、どのようにも生き得たのか、野垂れ死にという自由もありえたのか、そのことを知るのには、現在のわたしたちにとってかすかな希望でもある。

本書に続いて戸田達雄『私の過去帖』の復刻も決定したとのこと。とても楽しみだ。

#### －本書の内容－

第一章 関東大震災の日に  
第二章 ライオン歯磨広告部画室  
第三章 遅れてきた“マヴォイスト”  
第四章 尾形亀之助のこと・「マヴォ」の変転  
第五章 広告図案社「オリオン社」 注 戸田達雄略年譜 あとがき

ホームページはこちら。

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/1460-mavo.html>

#### ◆ 古書ご案内

##### ■ 東洋陶磁大観 全12巻が入荷

本集は世界各国の美術館が収集した陶磁器のコレクションを原色図版約1200点、単色図版3674点、全12巻で構成、各巻に解説が付いています。限定2000部。A3判。

1:東京国立博物館 2:韓国国立中央博物館 3:ジャカルタ国立博物館  
4:イラン国立考古博物館 5:大英博物館 6:ヴィクトリア・アルバート博物館  
7:デイヴィッド財団コレクション 8:ギメ美術館  
9:ストックホルム東アジア博物館 10:フリーア美術館 11:ボストン美術館  
12:メトロポリタン美術館

講談社 昭49～昭53 帙入り輸送箱欠

<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1270-toyotoujitaikan.html>

ホームページに書影を掲載。

##### ■ 浄土宗選集 全18巻が入荷

本選集は聖典篇・教義篇・法話篇よりなっています。聖典篇の特色は「浄土三部経合讚」と「徹選択集」に「新編浄土聖語集」が加わっています。教義篇はインド・中国・朝鮮半島を経てわが国に伝わった浄土教思想の成立と展開、宗祖門流の教義導空両祖の祖典解釈、浄土宗史に大別しています。法話篇は江戸末期から明治・大正・昭和にわたっての布教に関わる講話及び一般説教を収録しています。内容は結縁五重・結縁授戒・法然上人御法語・その他の講話となっています。

全18巻 同朋舎 平21～平22 オンデマンド版 A5判 函

<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1234-joudosyuu.html>

ホームページに書影を掲載。

##### ■ スコットランド民事控訴院判例集 Scotland. Court of Session Cases [洋書] [ Vols.1-31]. Edinburgh, 1906-1937 Cloth bound set. Various binding.

スコットランド民事控訴院は、スコットランドの民事事件を扱う最高裁判所で第一審裁判所と控訴裁判所を兼ねている。エディンバラ州議事堂の一箇所だけにあります。本判例集の我国における所蔵は極めて少ないものです。

- 1: Cases decided in the Court of Session. Vols. 1-16. Edinburgh, 1821-1838. / Vols. 1-9. Edinburgh, 1938-1847.
  - 2: Cases decided in the Court of Session, Teind Court, and Court of Exchequer. / Vols. 10-12. Edinburgh, 1847-1850.
  - 3: Cases decided in the Court of Session, Teint Court, Court of Exchequer, and House of Lords. Vols. 13-21. Edinburgh, 1850-1859.
  - 4: Cases decided in the Court of Session, Teind Court, and House of Lords. Vols. 22-24. Edinburgh, 1859-1862.
  - 5: Cases decided in the Court of Session, Teind Court, etc. and the House of Lords. Third series. Vols. 1-11. Edinburgh, 1862-1873.
  - 6: Cases decided in the Court of Session, Court of Justiciary, and House of Lords. Fourth series. Vols. 1-25. Edinburgh, 1873-1898.
  - 7: Cases decided in the Court of Session, Court of Justiciary, and House of Lords. Fifth Series. Vols. 1-8. Edinburgh, 1898-1906.
  - 8: Cases decided in the Court of Session, and also in the Court of Justiciary and House of Lords. 1907 session. [ New Series. ]
- <http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/ecollection/85-scotland.html>  
ホームページに書影を掲載。

---

◆ 在庫品 インターネット掲載 最新情報 (7月22日 新規掲載)

■ 日本の古本屋 1,003点(単行本) 86点(叢書) 432点(雑誌) / アマゾン 359点

社会学・保障・法律・法制史・伝記一般・国際法・教育・  
科学・社会学・産業・商業・歴史

[日本の古本屋 全97,814点 を掲載中]

文生書院 出品古書の検索 [はこちら](#)

~[新着情報]ボタンで新規掲載品が閲覧できます~

<https://www.kosho.or.jp/abouts/?id=12050260>

[アマゾン 全14,204点 を掲載中]

文生書院 出品古書の検索 [はこちら](#)

<http://www.amazon.co.jp/gp/aag/main/?seller=A6W6SEDGPZF40>

---

◆ イベント情報

■ 20世紀メディア研究会百回記念企画展

「雑誌に見る占領期—福島鑄郎コレクションをひらく」

早稲田大学現代政治経済研究所20世紀メディア研究所主催

早稲田大学スーパーグローバル大学創生支援事業「国際日本学拠点」後援

早稲田大学文化推進部文化企画課協力 早稲田大学図書館協力

場所：早稲田大学早稲田キャンパス 大隈タワー125記念室（大隈タワー10F）

開催期間：2016年9月1日(木)～21日(水)（但し、18日を除く日曜・祝日は休館）

開室時間：午前10:00～午後18:00 入場無料

[在野の占領史研究者が遺した希少雑誌の宝庫]

日本が敗戦を受け入れた1945年9月から、独立を回復する1952年4月までの約6年8ヶ月間の占領期は「雑誌の時代」だった。当時のメディアといえば、新聞は裏表の2頁しかなく、ラジオの受信機はまだ高級品で、写真や映像は白黒が主だった。それに対して雑誌は、紙不足で粗悪な仙花紙を用いた薄っぺらな冊子も多く、また占領軍の検閲下にあったが、各地で多種多様な雑誌が制作出版され、色あでやかな表紙や風刺に満ちた漫画など、人々の生き生きとした自由な表現に満ちていた。これらの雑誌の価値を、福島鑄郎氏は庶民の視線から見だし、嗅覚鋭く拾い集めた。彼が生涯をかけて収集した六千冊以上のコレクションの一部を今回、20世紀メディア研究会百回記念企画として、公開展示する。その中には、カストリ雑誌をはじめとして、国会図書館や占領期検閲資料で有名なメリーランド大学プランゲ文庫に所蔵されていない雑誌も少なくない。ぜひ当時の雑誌を直に見て、占領期という戦後の原点を改めて再発見していただければと願う。

◇ 記念シンポジウム

日程：9月18日(日) 午後13:00～17:00 会場：3号館305号室 入場無料・予約不要  
司会：川崎賢子(日本映画大学)

第一部：

- (1) 山本武利(早稲田大学名誉教授)「20世紀メディア研究所と占領期研究」
- (2) ルイーズ・ヤング(ウィスコンシン大学)「新世紀における占領期再考」  
(Rethinking Occupation History in the New Millennium)

通訳：鈴木貴宇(東邦大学)

- (3) 宗像和重(早稲田大学)「福島コレクションの由来」

第二部：

- (4) 石川巧(立教大学)「カストリ雑誌研究の現在」
- (5) 三谷薫(出版美術研究家)「占領期の少年少女雑誌：絵物語を中心に」
- (6) 土屋礼子(早稲田大学)「占領期の時局雑誌」

チラシはこちら <https://www.facebook.com/bunseishoin/posts/1127117357363338>

---

◆ 文生書院 【近刊情報】

■ 新刊 [発売中]

治安維持法検挙者の記録 [16.06]

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/1459-tianiji.html>

東京モノクローム 戸田達雄・マヴォの頃 [16.05]

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/1460-mavo.html>

Intelligence インテリジェンス 16号 [16.05]

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/1461-int16.html>

■ 復刻版 [発売中]

キネマ旬報 復刻版 第28回配本 [16.06]

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-06-12/456-kinema.html>

■ 販売委託品 [発売中]

戦後教育史研究 29号 [16.03]

<http://www.bunsei.co.jp/ja/hanbaidairi/books/274-senkyousi.html>

■ 近日刊行予定 [ご予約受付中]

[復刻] 私の過去帖 戸田達雄 著

セントルイス万博 生糸商標図版(仮題)

朝日コレクション口絵作品集 DVD(仮題)

---

◆ 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い

【Intelligence購読会員専用ブログページ・6/21更新されました】

第十回 井上祐子：文化社と『東京復興写真集1945～46』

『Intelligence』購読会員専用ブログのご案内

2015年、文生書院より『Intelligence』購読会員専用ブログが開設されました。20世紀メディア研究所に関係する研究者が中心となって、研究に関するちょっとした情報を毎月お届けしています。第一回川崎賢子先生「『太平洋戦争とドナルド・キーン』展を見て」をはじめとして、最近では、第十回に井上祐子先生が「文化社と『東京復興写真集1945～46』」をご執筆されています。以下に掲載記事の一覧を掲げておりますのでご参照下さい。購読会員には特典のひとつとして、ブログ閲覧の際に必要なパスワードを発行致しております。この機会にぜひご購読会員としてこちらのブログをご高覧いただきたいと思います。

第一回 川崎賢子：「太平洋戦争とドナルド・キーン」展を見て

第二回 土屋礼子：昭南中央放送局に関する一資料について

第三回 小林聡明：巨済島捕虜収容所シンポジウムに参加して

第四回 山本武利：シベリア墓地再訪

第五回 鈴木貴宇：ベルリンにて、戦後70年を考える

第六回 吉田則昭：『緒方竹虎とCIA』とその後。テーマの広がり、研究動向から

第七回 加藤哲郎：ゾルゲ事件被告ウケリッチ家のオーストラリア

第八回 白山真理：「原子力平和利用博覧会」と『スーホの白い馬』

第九回 白土康代：別府市立図書館にあった検閲済みスタンプの押された紙芝居

~~~~~

雑誌「Intelligence」は本邦唯一のインテリジェンス・諜報・プロパガンダ・検閲に関する専門誌です。

2000年に創刊した年刊誌であり、対象領域は広く、近現代における情報を中心とした政治史、社会史、広報、通信、メディア、思想、検閲、放送、映画、文芸等にわたります。20世紀メディア研究所 <http://www.waseda.jp/prj-m20th> が活動母体となっており、その研究会はほぼ毎月開催されています。
雑誌「Intelligence」に加え、研究会情報を含む様々な特典をご利用いただける【購読会員】を募集しております。お申込は <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。是非ご検討いただけますと幸いです。

● 今までの開催研究会一覧

<http://www.bunsei.co.jp/2009-10-22-09-03-31/1290-mem.html#kaiitiran>

購読会員特典：専用ページにて各研究会報告の発表風景閲覧、レジュメのダウンロードが可能です。

● 詳細は <http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/1290-mem.html>

- (1) 【購読会員】の年会費は¥3,000です。領収書も発行致します。
- (2) 雑誌「Intelligence」が無料で郵送されます。
- (3) 【購読会員専用ホームページ】を自由に利用可能。内容は以下の通りです。
 - ◆ インテリジェンス：雑誌インテリジェンスのレジュメ（最新刊No.15）
 - ◆ 研究会：第56回（2010.9）以降の研究会レジュメや風景写真
 - ◆ ニュースレター：毎月15日発行のニュースレターで各月のご案内等
 - ◆ ウェブ版・研究発表・その他資料など
 - ◆ 上記のほか、研究会のコアメンバーによるブログの発信を開始しました。
- (4) 有益と思われる資料を発見した場合には、その複製版を贈呈することがございます。前回は、三輪武久著／山本武利解説「占領期米語・GHQ略語表」を贈呈致しました（現在は残念ながら残部がございません）。
- (5) 【購読会員】の方は、査読付き学術誌「Intelligence」に論文を投稿することができます。
- (6) 姉妹組織であります「NPO法人インテリジェンス研究所」主催の研究会での資料代（一回につき¥500）を本誌【購読会員】は年間免除致します。

◆ リユース・マイクロフィルム：販売代行お引き受けいたします

■ ご利用がないマイクロフィルムを、必要とされている方へ
何らかの理由によりご利用がないマイクロフィルム（リール/フィッシュ）はございませんか。もしも、その様なマイクロフィルムがございましたら、古書店として研究者の方々と長く取り引きをし、また大規模な占領期マイクロ・コレクションであるプランゲ文庫を取り扱った実績のある弊社へ、ぜひ託してください。研究資源として必要とされているお客さまを全力でお探しいたします。貴重なマイクロ資源を日本の学術発展のために再度生かしませんか。

また現状でのマイクロフィルムの有効活用を模索されている方もご相談ください。デジタル化に最適な最新機器などご案内申し上げます。

◎ お問い合わせはこちらまで <mailto:info@bunsei.co.jp>

◆ 【古書の買い取りを致しています】

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えてください。検討後、段取り等々ご案内いたします。弊社では常時ご相談をお待ちしております。
もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。

『公共図書館様・大学図書館様』

重複で所蔵されているご蔵書について、ご整理をお考えになられているようでしたらご相談ご一報ください。

-
- ・ 引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
 - ・ ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
 - ・ メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。

文生書院のホームページ
<http://www.bunsei.co.jp/>
本郷村だより：文生書院のブログ

文生だより（文生書院メールマガジン）

毎月10日/25日発行

第百十三号
2016年7月11日

- ◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。
- ◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。

◇ 目次

1. 刊行案内
『キネマ旬報 No. 719-735 第28回配本』元装復刻版【2016年6月】
2. 古書ご案内
中世思想原典集成 全21巻
満鉄経済調査会史料
英国地方自治研究誌 Justice of the Peace [洋書]
3. イベント情報
◇ 横浜開港資料館：特別資料コーナー『海外に広がる日本の花火』
◇ 新三木会：[第72回講演会]『最近の韓国情勢について』
4. 文生書院【近刊情報】新刊／復刻／販売委託品・刊行予定
5. 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い
6. リユース・マイクロフィルム：販売代行お引き受けいたします
7. 【古書の買い取りを致しています】

～ Facebookで最新情報を発信しています。是非ご覧ください～
<https://www.facebook.com/bunseishoin>

◆ 刊行案内

- 『キネマ旬報 No. 719-735 第28回配本』元装復刻版【2016年6月】
昭和15年6月21日-12月 17冊 82,000円（税別） 総目次集付

◆◆ 元装復刻版 昭和戦前期「キネマ旬報」完結 ◆◆

【刊行開始のご案内】

拝啓 時下、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。
この度キネマ旬報社創立90周年及び弊社創業80周年記念出版として「キネマ旬報」昭和前期刊行全号、第249号-735号[昭和2年-15年刊]の復刻版刊行を企画いたしました。

専門家による監修のもと「キネマ旬報」の黄金期の出版と言われている全号をフルカラープリント版で出版して参ります。「キネマ旬報」は製本の都合により均一で無いものが発行されていたことが専門家の間で確認されております。弊社は復刻版刊行に際し、6ヶ所の所蔵機関の原本を詳細にチェックし、新しくページ建ても考慮して最善の版を作成して参ります。

復刻版の刊行はかなり難度の高い作業も伴いますので完成に数年を要する見込みでございます。従いまして、この度は第1回-4回配本(249号-316号・昭和2年-3年)の時期のみをご案内しております。以降の配本につきましては、順次弊社のホームページ上などでご案内して参ります。

何卒ご用命の程お願い申し上げます。なお、配本毎に編集者の佐藤洋氏の労作による総目次[作品・論文・広告一覧][40頁]が特別に添付されます。ご質問がございましたらご遠慮なくご照会願います。取り急ぎ、ご案内かたがたお願い迄。 敬具
2009年10月 代表取締役 小沼 良成

【完結ご案内】

2009年刊行開始以来、長年にわたりご用命賜り誠にありがとうございます。お陰様をもちまして本月末にて昭和戦前期の刊行分が完成いたします。これに伴い「キネマ旬報社」は本年創業97周年を迎え、数年後に栄えある百周年です。弊社は10年遅れですので、数年後に、漸く創業90周年を迎えます。偏に、皆様

のご愛顧のたまものと感謝し、此処に心よりお礼申し上げたいと思います。ありがとうございます。
2016年6月 代表取締役 小沼 良成

【完結謝恩 期間限定 特価】

復刻 キネマ旬報 Nos. 249-735号 (昭和2年1月-15年12月) 赤色クロス製本済 100冊
<http://www.bunsei.co.jp/link/kinemacomp.html>

【配本ごとのご購入も可能です。以下ご覧ください】

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-06-12/528--2.html>

◇ 元装復刻版について

『キネマ旬報』元装復刻版制作にあたり、ページ数の無い広告頁とその広告頁を想定した頁の振られ方の問題を徹底的に調査する事から作業を始めました。また、広告頁の挿入場所や種類等々、色々な問題もございましたので、まず基本的に、キネマ旬報社のご蔵書本と弊社の在庫本を加えて底本としました。それを基に、下記の4箇所のご蔵書本を徹底的に比較検討をし、乱丁・落丁及び配列等を精査した後に完本の状態を実現させ、広告頁を含む全頁に通し頁を振り直しました。

キネマ旬報社蔵本／弊社在庫本
早稲田大学演劇博物館
東京国立近代美術館フィルムセンター
川喜多記念映画文化財団
個人ご所蔵本

それに伴い、オリジナル・サイズの四六倍版から198 x 283 mmのサイズへ変更いたしました。この通し頁をご活用頂ければ幸いです。もし、万が一、本復刻版に無い頁をご発見の節は是非ともご教示賜れますよう特にお願ひ申し上げます。更に、編集委員会のご希望により「総目次集：作品・論文・広告一覧」（約40p. 前後）を別冊としてセットご購入者に限り無料配布致します。今後も各配本毎にこの冊子を継続して出版いたす所存であります。ご愛顧のほどなにとぞよろしくお願い申し上げます。

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-06-12/527--1.html>

◇ ご推薦文 その1

「戦前のキネマ旬報と私」 杉山平一 映画評論家・詩人
「失われた 世界が甦った」 山田太一 脚本家・作家

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-06-12/529--3.html>

◇ 推薦文 その2

「うれしき哉 一まぼろしの『キネ旬』」 木村威夫 映画美術監督
「昭和の大きな証拠品」 篠田正浩 映画監督
「『キネ旬』の思い出」 有馬稲子 女優

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-06-12/530--4.html>

◇ 推薦文 その3

「国境をこえて移動するキネマ旬報：その1ページ1ページ、1号1号、そして1年1年が」
阿部・マーク・ノーネス ミシガン大学教授アジア映画専攻

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-06-12/531--5.html>

◇ 推薦文 その4

「映画の息づかいを保存すること」 Preserving a Living Part of Cinema
アーロン・ジェロー エール大学准教授

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-06-12/532--6.html>

◇ 監修及編集に当たりて

「あらためて昭和戦前期『キネマ旬報』復刻版
監修にあたってこの道を歩む人たちへ」
牧野守 映画評論家 『キネマ旬報』復刻版監修

「昭和戦前期『キネマ旬報』復刻にあたって」
佐藤洋 映画評論家 『キネマ旬報』復刻版編集

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-06-12/533--7.html>

◆ 古書ご案内

■ 中世思想原典集成 全21巻

中世思想原典集成は中世を中心に古代から近世までのキリスト教神学・哲学関連書籍・文献を上智大学中世思想研究所が編集翻訳しました。ギリシア教父・ラテン教父時代、前期スコラ学から中世前期の修道院神学、イスラーム哲学からトマス・アクィナスまで、ドイツ神秘思想、中世末期の神秘思想まで中世末期言語・自然哲学、後期から近世のスコラ学までが年代順に構成されている全21巻の翻訳シリーズです。

上智大学中世思想研究所編訳／平凡社

平4～平14【月報不揃】月報は第1巻と別巻が欠けております。

<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1357-2016-02-02-02-30-31.html>
ホームページに書影を掲載。

■ 満鉄経済調査会史料

本史料集はこれまで公開されることが無かった満鉄経済調査会の第一次史料を収録したものです。満鉄経済調査会は満州事変直後に組織され、偽満洲国成立初期の調査立案活動の中枢を担いました。満鉄経済調査会が作成した資料は関東軍の偽満洲国建設と運営に大きな影響を与えました。同時に、満鉄経済調査会の立案活動が日本戦時統制経済にも影響を与えました。

満鉄経済調査会史料 遼寧省档案馆／柏書房 全6巻 平10

<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1398-2016-03-10-08-52-07.html>
ホームページに書影を掲載。

■ 英国地方自治研究誌 Justice of the Peace [洋書]

Vols. 1-146, London, 1837 - 1982. With: Vols. 67-135, London, 1903-1971
Published under various titles such as:

Justice of Peace Reports: Justice of the Peace and Local Government Review;
and county, Borough, Poor Law Union, and Parish Law Recorder.

Mostly bound in cloth. Few volumes in various binding. Total 213 volumes.

本誌は1837年の創刊から、行政と刑事法廷に関する法律の全ての面を継続的に報告しました。それはイングランドとウェールズで最も古い法律雑誌であり、管区内で司法制度を担う人々に読まれました。特に、英国の地方自治体における福祉、貧困などに関連する優れた資料として高く評価されています。標記の様に完全な揃いを所蔵する我国の研究機関は少ない様です。

Justice of the Peace(治安判事)とは、13世紀の起源を持つ、治安を維持するために選任・任命される下級裁判官です。管区によって、軽微な事件を扱い、重大事件の予審も行なうほか、管区内の地方行政に関する申請を取り扱いました。また結婚宣誓の立ち会いなどもしたそうです。

<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/ecollection/84-jp.html>

ホームページに書影を掲載。

◆ イベント情報

■ 横浜開港資料館 [特別資料コーナー] 海外に広がる日本の花火

花火の季節がめぐってきました。幾重にも丸く広がる日本の花火は、海外でも人気がありますが、明治時代から外国の空を彩ってきました。

横浜では明治13(1880)年頃から、平山煙火製造所が欧米に向けて花火の輸出を始めました。同所は明治37(1904)年に開催されたセントルイス万国博覧会や、大正4(1915)年にサンフランシスコで行われたパナマ太平洋博覧会で金メダルを受賞するなど、海外でも高く評価されています。東京でも、両国川開きの花火で名高い鍵屋が、外国に向けた花火を製造・販売し、横浜からも輸出されていたようです。

このコーナーでは、海外に広がった日本の花火に関する資料を紹介します。

会期：2016年7月1日(金)～8月3日(水)

場所：横浜開港資料館新館2階 特別資料コーナー

◎ 詳細はこちら：<http://www.kaikou.city.yokohama.jp/news/event-guide.html>

◎ 横浜開港資料館ホームページ <http://www.kaikou.city.yokohama.jp/index.htm>

■ 新三木会：[第72回講演会] 『最近の韓国情勢について』

日時：2016年7月21日(木) 13:00-15:00

場所：如水会館 スターホール

講師：武藤正敏氏 前在韓国日本大使(2010-2012)

申込先：shinsanmokukai@gmail.com 会費2000円 婦人1000円 学生無料

フルネーム・卒年・所属(例：蔵前工業会、一般・紹介者)明記ください

韓国は現在、幾多の多難な政治・経済・社会問題を抱え容易ならざる状態にある。北朝鮮問題、中国輸出の激減に伴う国内産業の不振、青年失業者の増加、与党の支持率下降等々である。

日韓間の懸案事項は、竹島、慰安婦、戦中の旧民間人徴用工裁判、日本産水産物、輸入規制、日本海呼称、仏像盗難事件・・・なかなか進展が見られない。慰安婦像

撤去も「韓国挺身隊問題対策協議会」の頑迷な抵抗で進まない。
お互い、近くて遠い国となっている韓国と日本は未来志向の関係が構築できる日が来るのだろうか。5度も韓国勤務を経験し、韓国との交渉で苦勞を重ねた武藤講師は、公務を離れた今、何を語るのだろうか。

◎ 新三木会 ホームページ <http://jfn.josuikai.net/circle/shinsanmokokai/>

◎ 新三木会とは:

平成22年創設。如水会館にて、毎月第3木曜日13時から、経済・政治・国際問題・産業・科学・歴史・文化の各分野に於いて実力ある講師を招き講演会を実施。会員は如水会員、及び一般の方でも、如水会員の紹介により一般会員として登録し聴講できます。

◆ 文生書院 【近刊情報】

■ 新刊 [発売中]

治安維持法検挙者の記録 [16.06]

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/1459-tianiji.html>

東京モノクローム 戸田達雄・マヴォの頃 [16.05]

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/1460-mavo.html>

Intelligence インテリジェンス 16号 [16.05]

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/1461-int16.html>

■ 復刻版 [発売中]

キネマ旬報 復刻版 第28回配本 [16.06]

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-06-12/456-kinema.html>

■ 販売委託品 [発売中]

戦後教育史研究 29号 [16.03]

<http://www.bunsei.co.jp/ja/hanbaidairi/books/274-senkyousi.html>

■ 近日刊行予定 [ご予約受付中]

[復刻] 私の過去帖 戸田達雄 著

セントルイス万博 生糸商標図版 (仮題)

朝日コレクション口絵作品集 DVD (仮題)

◆ 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い

雑誌「Intelligence」は本邦唯一のインテリジェンス・諜報・プロパガンダ・検閲に関する専門誌です。

2000年に創刊した年刊誌であり、対象領域は広く、近現代における情報を中心とした政治史、社会史、広報、通信、メディア、思想、検閲、放送、映画、文芸等にわたります。20世紀メディア研究所 <http://www.waseda.jp/pr/j-m20th> が活動母体となっており、その研究会はほぼ毎月開催されています。

雑誌「Intelligence」に加え、研究会情報を含む様々な特典をご利用いただける【購読会員】を募集しております。お申込は <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。是非ご検討いただけますと幸いです。

● 今までの開催研究会一覧

<http://www.bunsei.co.jp/2009-10-22-09-03-31/1290-mem.html#kaiitiran>

購読会員特典：専用ページにて各研究会報告の発表風景閲覧、レジユメのダウンロードが可能です。

● 詳細は <http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/1290-mem.html>

- (1) 【購読会員】の年会費は¥3,000です。領収書も発行致します。
- (2) 雑誌「Intelligence」が無料で郵送されます。
- (3) 【購読会員専用ホームページ】を自由に利用可能。内容は以下の通りです。
 - ◆ インテリジェンス : 雑誌インテリジェンスのレジユメ (最新刊No. 15)
 - ◆ 研究会 : 第56回 (2010.9) 以降の研究会レジユメや風景写真
 - ◆ ニュースレター : 毎月15日発行のニュースレターで各月のご案内等
 - ◆ ウェブ版・研究発表・その他資料など
 - ◆ 上記のほか、研究会のコアメンバーによるブログの発信を開始しました。
- (4) 有益と思われる資料を発見した場合には、その復刻版を贈呈することがございます。前回は、三輪武久著／山本武利解説「占領期米語・GHQ略語表」を贈呈致しました(現在は残念ながら残部がございません)。
- (5) 【購読会員】の方は、査読付き学術誌「Intelligence」に論文を投稿することができます。
- (6) 姉妹組織であります「NPO法人インテリジェンス研究所」主催の研究会での資料代(一回につき¥500)を本誌【購読会員】は年間免除致します。

◆ リユース・マイクロフィルム：販売代行お引き受けいたします

■ ご利用がないマイクロフィルムを、必要とされている方へ
何らかの理由によりご利用がないマイクロフィルム(リール/フィッシュ)はございませんか。もしも、その様なマイクロフィルムがございましたら、古書店として研究者の方々と長く取り引きをし、また大規模な占領期マイクロ・コレクションであるプランゲ文庫を取り扱った実績のある弊社へ、ぜひ託してください。研究資源として必要とされているお客さまを全力でお探しいたします。貴重なマイクロ資源を日本の学術発展のために再度生かしませんか。

また現状でのマイクロフィルムの有効活用を模索されている方もご相談ください。デジタル化に最適な最新機器などご案内申し上げます。

◎ お問い合わせはこちらまで <mailto:info@bunsei.co.jp>

◆ 【古書の買い取りを致しています】

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えてください。検討後、段取り等々ご案内いたします。弊社では常時ご相談をお待ちしております。
もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。

『公共図書館様・大学図書館様』

重複で所蔵されているご蔵書について、ご整理をお考えになられているようでしたらご相談ご一報ください。

- ・ 引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
 - ・ ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
 - ・ メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。
-

文生書院のホームページ
<http://www.bunsei.co.jp/>
本郷村だより:文生書院のブログ
<http://blog.bunsei.co.jp/>
メルマガ【文生だより】バックナンバー・申込み
<http://www.bunsei.co.jp/ja/mmagazine.html>

文生だより (文生書院メールマガジン)

毎月10日/25日発行

第百十二号
2016年6月27日

- ◇ メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。
 - ◇ ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。
-

◇ 目次

1. 古書ご案内
 茶道関連書 30種
 埴谷雄高全集
 アフリカ・コレクション [洋書]
2. 第51回 明治古典会 七夕古書大入札会7月8日(金)~10日(日) 開催のお知らせ
 【オンライン目録公開されました 8分野 1297点】
3. 在庫品 インターネット掲載 最新情報 (6月27日 新規掲載)
4. 文生書院 【近刊情報】 新刊/復刻/販売委託品・刊行予定
5. イベント情報
 ◇ 20世紀メディア研究所：第104回研究会のご案内

- ◇ しょうけい館：企画展 定期上映会「戦傷病者の証言」～南方編(2)～
6. 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い [会員専用ブログ更新]
7. リユース・マイクロフィルム：販売代行お引き受けいたします
8. 【古書の買い取りを致しています】

～ Facebookで最新情報を発信しています。是非ご覧ください～
<https://www.facebook.com/bunseishoin>

◆ 古書ご案内

■ 茶道関連書 30種

- 1 古今茶道全書 / 2 古今茶道全書 / 3 茶道便蒙抄 / 4 台子風沙活 /
5 古今茶人華押叢 / 6 茶具備討集 / 7 陶器考 / 8 茶器名形篇 /
9 藏六漫筆古陶録 / 10 君臺觀左右帳記 / 11 豫楽院公茶杓筆筭 /
12 喫茶養生記 / 13 茶家系譜詳本 / 14 増補茶室掛物禪語通解 / 15 茶道故実 /
16 喫茶余録 / 18 茶式花月集 / 19 茶器(古画)辨玉集 / 20 茶湯獨漉 /
21 喫茶養生記：栄西禅師 / 22 墨蹟祖師伝畧記 / 23 紫巖譜畧 /
24 茶席墨宝祖伝考 / 25 茶人大系図 / 26 阿蘭陀国条約並税則 /
27 仏蘭西国条約並税則 / 28 制法 / 29 洛北修学院村上下御茶屋之図 /
30 形物香合相撲

<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1346-shinnyusado.html>
ホームページに各点詳細・書影を掲載。

■ 埴谷雄高全集

本全集の編集方針の大筋は、埴谷雄高生前の要望に添っています。収録しているのは、小説・評論・エッセイ・翻訳等の全著述作品が1～11巻に、対談・座談・談話などが第12～18巻に発表順で配列しています。第19巻には未発表作品や単行本未収録作品などを収めた補遺、獄中から母や友人に宛てた手紙などを収めた書簡、パンフレットや本の帯の帯の推薦文を入れた付録で構成しています。別巻は年譜、作品目録、対談座談一覧、著書目録、翻訳、資料、参考文献、索引が収めており、「近代文学」に連載されました『死霊』を復刻しています。

全19巻別巻1(20冊) 平10～平13 函 帯 月報

<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1458-haniya.html>
ホームページに書影を掲載。

■ アフリカ・コレクション [洋書]

AFRICAN COLLECTION ～BOOKS ON AFRICAN CONTINENTS OF 145 TITLES,
with well illustrated, engravings and photographs.

このアフリカ大陸に関する書籍のコレクションは、アフリカに興味を持ったアイルランド大学の一講師が収集したもので、1849年から1982年にかけて出版された書籍145タイトルで構成されています。全て英語による刊行物です。本コレクションは、19世紀末から、近代における多数の独立共和国の出現に至るまでのアフリカの歴史と発展を多方向から捉えるという意志のもとに収集されました。

旅行・探検・歴史・風習・地理・民俗・考古・伝記・宗教・布教・医療・政治・経済・社会学等に関するトピックがコレクションの対象となっています。本コレクションに収集された書籍の特徴的なこととして言えることは、写真・挿絵が多いということです。

アフリカ大陸に関する資料は我が国の研究機関でも意外に所蔵が少ない様ですが、本コレクションは、アフリカ関連の包括的な研究資料の収集をこれから始め様としている大学図書館にとって、適切なタイトル選定がなされており興味あるコレクションと言えます。

<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/ecollection/78-african.html>
ホームページにタイトルリストを掲載。

◆ 第51回 明治古典会 セタ古書大入札会 7月8日(金)～10日(日)のお知らせ

- | | | | |
|---------------|-------------|----------|------------|
| 1. 文学 | 2. 美術・工芸・写真 | 3. 映画・趣味 | 4. 近代文献資料 |
| 5. 浮世絵・刷物・新版画 | 6. 地図 | 7. 古典籍 | 8. 古文書・古書画 |

東京古書組合に所属する明治古典会は、7月8日(金)～10日(日)の3日間、東京神田の東京古書会館にて古書オークション「明治古典会セタ古書大入札会」を開催します。

このオークションは、普段は資格を持つ業者しか出入りができない東京古書会館の

市会場に、一般の方も入ることができる限られた機会です。

○セタ古書大入札会TOP <http://meijikotenkai.com/2016/>
○セタのシステム <http://meijikotenkai.com/2016/system.php>

本オークションのシステムは、まず2日間（7/8、9）の「一般プレビュー（下見展観）」で出品物を一般のお客様にご覧いただきます。3日目の「入札会」では、委託を受けた組合加盟の古書業者がお客様の希望価格で代理入札し、最高値をつけた方が落札する、という流れになります。※一般の方は10日の「入札会」にはご入場いただけません。

本オークションでは、古書の専門家がお客様のご相談にきめ細やかに応じますので値段をどうつけたらいいのかわからない初心者の方でも、安心して入札価格を決めていただけます。

【オンライン・出品目録】 8分野 1297点

文学 http://meijikotenkai.com/2016/catalog.php?book_cat_id=101
美術、工芸、写真 http://meijikotenkai.com/2016/catalog.php?book_cat_id=102
映画・趣味 http://meijikotenkai.com/2016/catalog.php?book_cat_id=103
近代文献資料 http://meijikotenkai.com/2016/catalog.php?book_cat_id=104
浮世絵、刷物、新版画 http://meijikotenkai.com/2016/catalog.php?book_cat_id=105
地図 http://meijikotenkai.com/2016/catalog.php?book_cat_id=106
古典籍 http://meijikotenkai.com/2016/catalog.php?book_cat_id=107
古文書、古書画 http://meijikotenkai.com/2016/catalog.php?book_cat_id=108
ご希望の方に冊子体目録をお送りします。こちら迄 <mailto:info@bunsei.co.jp>

【ご注文・お問い合わせ】

上記よりご希望の品がございましたら、こちら迄 <mailto:info@bunsei.co.jp>

【入札最低価格】

目録には「入札最低価格」が万単位で表示されております。これらは各々の出品者が設定したものです。この価格以上であれば取引が成立いたします。ご注文の際には表示金額以上をお申し付けください。

【落札品について】

落札された品は、入札代行業者よりお客様に納品いたします。その際、落札価格の10%程度の手数料を申し受けます。

◆ 在庫品 インターネット掲載 最新情報（6月27日 新規掲載）

■ 日本の古本屋 1,565点(単行本) 45点(叢書) 434点(雑誌) / アマゾン 447点

日本文学・教育・社会教育・学校史・憲法・行政・国際法・
刑事法・社会史・産業・水利・商業・経済史・歴史

〔日本の古本屋 全96,803点 を掲載中〕

文生書院 出品古書の検索 [はこちら](#)

～[新着情報]ボタンで新規掲載品が閲覧できます～

<https://www.kosho.or.jp/abouts/?id=12050260>

〔アマゾン 全13,908点 を掲載中〕

文生書院 出品古書の検索 [はこちら](#)

<http://www.amazon.co.jp/gp/aag/main/?seller=A6W6SEDGPZF40>

◆ 文生書院 【近刊情報】

■ 新刊 〔発売中〕

治安維持法検挙者の記録 [16.06]

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/1459-tianiji.html>

東京モノクローム 戸田達雄・マヴォの頃 [16.05]

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/1460-mavo.html>

Intelligence インテリジェンス 16号 [16.05]

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/1461-int16.html>

■ 復刻版 〔発売中〕

キネマ旬報 復刻版 第27回配本 [16.03]

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-06-12/456-kinema.html>

■ 販売委託品 〔発売中〕

戦後教育史研究 29号 [16.03]

<http://www.bunsei.co.jp/ja/hanbaidairi/books/274-senkyousi.html>

■ 近日刊行予定 [ご予約受付中]

キネマ旬報 No.719-735 第28回配本 元装復刻版 [完結] 【6月末】

[復刻] 私の過去帖 戸田達雄 著

セントルイス万博 生糸商標図版 (仮題)

朝日コレクション口絵作品集 DVD (仮題)

◆ イベント情報

■ 20世紀メディア研究所：第10回研究会のご案内

日時：2016年7月2日(土) 午後2時30分～午後5時30分

場所：早稲田大学 早稲田キャンパス 3号館809号室

発表者：テーマ

・藤元直樹(文化資源学会)

「映画製作者としての坪内逍遙-『道灌と缺血』(1930)・『商人と猿の群れ』(1931)を中心に」

・大城由希江(神戸大学大学院国際文化学研究所・博士後期課程)

「占領期沖縄の米軍広報活動とラジオ放送-米軍写真記録を史料として-」

・鈴木規夫(愛知大学国際コミュニケーション学部教授)

「〈イスラーム報道〉再考-メディアとパタン認識」

研究会には、どなたでもご参加頂けます。参加費は無料です。事前の申し込みも必要ありません。皆さまのご来会をお待ち申しあげております。

～研究所より～

雑誌『Intelligence』最新16号が発売されました。第一特集は「占領期のインテリジェンス」で巻頭はテッサ・モーリス＝スズキさんの論文です。第二特集は「プロパガンダの戦中と「戦後」」で、田島奈津子さんの「陸軍省における広報戦略」など、力作が揃っております。ぜひご一読下さい。なお、ご注文・お問い合わせは、文生書院までお願い申し上げます。

◎ 20世紀メディア研究所 ホームページ <http://www.waseda.jp/pr/j-m20th/>

■ しょうけい館 「戦傷病者の証言」～南方編(2)～

会期：2016年6月14日(火)～7月18日(月)

会場：しょうけい館1階

休館日：毎週月曜日(祝日の場合は開館し翌日)

開館時間：10:00～17:30(入館は17:00まで)

入場料：無料

今回の上映会では、南方の島々や沖縄戦で受傷・罹患された方々の証言を当館1階証言映像シアターにて上映します。

上映スケジュール：http://www.shokeikan.go.jp/kikaku/kikaku_teiki.html

◎ 館だより 第131号 2016年6月10日号

地方展「しょうけい館(戦傷病者史料館)ー福島展ー」レポート

<http://www.shokeikan.go.jp/letter/shokei-news131.html>

◎ しょうけい館 ホームページ <http://www.shokeikan.go.jp/>

◆ 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い

【Intelligence購読会員専用ブログページ・6/21更新されました】

第九回 白土康代：別府市立図書館にあった検閲済みスタンプの押された紙芝居

~~~~~

雑誌「Intelligence」は本邦唯一のインテリジェンス・諜報・プロパガンダ・検閲に関する専門誌です。

2000年に創刊した年刊誌であり、対象領域は広く、近現代における情報を中心とした政治史、社会史、広報、通信、メディア、思想、検閲、放送、映画、文芸等にわたります。20世紀メディア研究所 <http://www.waseda.jp/pr/j-m20th> が活動母体となっており、その研究会はほぼ毎月開催されています。

雑誌「Intelligence」に加え、研究会情報を含む様々な特典をご利用いただける【購読会員】を募集しております。お申込は <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。是非ご検討いただけますと幸いです。

● 今までの開催研究会一覧

<http://www.bunsei.co.jp/2009-10-22-09-03-31/1290-mem.html#kaiitiran>  
購読会員特典：専用ページにて各研究会報告の発表風景閲覧、レジュメのダウンロードが可能です。

● 詳細は <http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/1290-mem.html>

- (1) 【購読会員】の年会費は¥3,000です。領収書も発行致します。
- (2) 雑誌「Intelligence」が無料で郵送されます。
- (3) 【購読会員専用ホームページ】を自由に利用可能。内容は以下の通りです。
  - ◆ インテリジェンス：雑誌インテリジェンスのレジュメ（最新刊No. 15）
  - ◆ 研究会：第56回（2010.9）以降の研究会レジュメや風景写真
  - ◆ ニュースレター：毎月15日発行のニュースレターで各月のご案内等
  - ◆ ウェブ版・研究発表・その他資料など
  - ◆ 上記のほか、研究会のコアメンバーによるブログの発信を開始しました。
- (4) 有益と思われる資料を発見した場合には、その複製版を贈呈することがございます。前回は、三輪武久著／山本武利解説「占領期米語・GHQ略語表」を贈呈致しました（現在は残念ながら残部がございません）。
- (5) 【購読会員】の方は、査読付き学術誌「Intelligence」に論文を投稿することができます。
- (6) 姉妹組織であります「NPO法人インテリジェンス研究所」主催の研究会での資料代（一回につき¥500）を本誌【購読会員】は年間免除致します。

---

◆ リュース・マイクロフィルム：販売代行お引き受けいたします

---

■ ご利用がないマイクロフィルムを、必要とされている方へ  
何らかの理由によりご利用がないマイクロフィルム（リール/フィッシュ）はございませんか。もしも、その様なマイクロフィルムがございましたら、古書店として研究者の方々とは長く取り引きをし、また大規模な占領期マイクロ・コレクションであるプランゲ文庫を取り扱った実績のある弊社へ、ぜひ託してください。研究資源として必要とされているお客さまを全力でお探しいたします。貴重なマイクロ資源を日本の学術発展のために再度生かしませんか。

また現状でのマイクロフィルムの有効活用を模索されている方もご相談ください。デジタル化に最適な最新機器などご案内申し上げます。

◎ お問い合わせはこちらまで <mailto:info@bunsei.co.jp>

---

◆ 【古書の買い取りを致しています】

---

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えください。検討後、段取り等々ご案内いたします。弊社では常時ご相談をお待ちしております。もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。

『公共図書館様・大学図書館様』

重複で所蔵されているご蔵書について、ご整理をお考えになられているようでしたらご相談ご一報ください。

---

- ・ 引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
  - ・ ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
  - ・ メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。
- 

文生書院のホームページ  
<http://www.bunsei.co.jp/>  
本郷村だより：文生書院のブログ  
<http://blog.bunsei.co.jp/>  
メルマガ【文生だより】バックナンバー・申込み  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/mmagine.html>

---

- 
- ◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。  
また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。  
◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。
- 

- ◇ 目次
1. 古書ご案内  
小松茂美著作集 全33巻  
近世育児書集成  
ヨーロッパ諸国大学史コレクション [洋書]
  2. 刊行案内  
『キネマ旬報 No. 719-735 第28回配本』元装復刻版 完結【2016年6月】
  3. 在庫品 インターネット掲載 最新情報 (5月31日 新規掲載)
  4. 文生書院 【近刊情報】 新刊／復刻／販売委託品・刊行予定
  5. 第51回 明治古典会 七夕古書大入礼会 7月8日(金)～10日(日) のお知らせ
  6. イベント情報  
◇ 昭和館：[第61回資料公開コーナー]「東京オリンピック」  
◇ 横浜開港資料館：特別資料コーナー 瓦版にみる嘉永6年ペリー来航  
◇ 新三木会：[第71回講演会]『遠くて近い国・トルコ 共和国』
  7. 【古書の買い取りを致しています】

～ Facebookで最新情報を発信しています。是非ご覧ください ～  
<https://www.facebook.com/bunseishoin>

---

◆ 古書ご案内

■ 小松茂美著作集 全33巻

小松茂美は旧制中学卒業後、国鉄・運輸省の一事務員として勤務のかたわら独学のあゆみを始め、十数万枚にも及ぶ二百余冊の著述を残し、今日に至っています。本著作集は、その空前の偉業である「古筆学」の軌跡を三十三巻に収めています。旺文社 平8～平13 函入り  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1457-komatsu.html>  
ホームページに書影、各巻タイトルを掲載。

■ 近世育児書集成

『近世育児書集成』は全18巻に江戸期の育児に関する書物104点が所収しています。内訳は第一期全10巻は54点、第二期全8巻は50点です。それらすべてに異称・書型作者・年代・内容・備考などが付しています。小泉吉永編／クレス出版 第一期 全10巻 平18  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1399-2016-03-10-08-56-00.html>  
ホームページに書影を掲載。

■ ヨーロッパ諸国大学史コレクション [洋書]

A Small Collection of Histories of European Universities  
A collection of 70 titles  
Austria, Belgium, Denmark, Estonia, France, Germany, Hungary, Italy, Lithuania, Netherlands, Poland, Portugal, Sweden, Switzerland

BASEL: MUSIC CONSERVATORY, UNIVERSITY OF BASEL  
BERLIN: HUMBOLDT UNIVERSITY  
BONN: UNIVERSITY OF BONN  
BRUSSELS: FREE UNIVERSITY OF BRUSSELS, UNIVERSITY OF BRUSSELS  
COLOGNE: UNIVERSITY OF COLOGNE  
COPENHAGEN: DANISH CONSERVATORY OF MUSIC, UNIVERSITY OF COPENHAGEN  
CRACOW: UNIVERSITY OF CRACOW  
DELFT: TECHNOLOGICAL INSTITUTE  
FREIBURG IM BREISGAU: UNIVERSITY OF FREIBURG etc...  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/ecollection/73-eurouniv.html>  
ホームページにコレクション全体画像を掲載。

---

◆ 刊行案内



---

■ 『キネマ旬報 No. 719-735 第28回配本』元装復刻版  
昭和15年7月-12月 17冊 82,000円（税別）総目次集付

【完結ご案内】

2009年刊行開始以来、長年にわたりご用命賜り誠にありがとうございます。お陰様をもちまして本月末にて昭和戦前期の刊行分が完成いたします。これに伴い「キネマ旬報社」は本年創業97周年を迎え、数年後に栄えある百周年です。弊社は10年遅れですので、数年後に、漸く創業90周年を迎えます。偏に、皆様のご愛顧のたまものと感謝し、此処に心よりお礼申し上げたいと思います。ありがとうございます。

文生書院版「元装復刻 キネマ旬報」は、複数のオリジナルを比較し、もっとも完成された版の作成を期しました。評論、映画紹介などの本文記事はもちろん、かなりのウエイトを占める折り込み広告まで完全に再現。新ノンブルを付し、ノンブルの付されていない広告の部分にも、推測でしかなかった昭和初期の『キネマ旬報』の全容を明らかにするとともに、学術引用の際の利便も図りました。また、昭和初期の印刷・製本技術、広告デザイン等、オリジナルの様相をそのままにご覧頂けますように、本文記事、広告共オールカラーにて復刻致しました。記載記事、広告も網羅した総目次集（佐藤洋編集）を半年毎に付けてあります。また、それには、渡辺泰著『日本で上映された外国アニメーション映画の歴史』が記載されている号もございます。

【完結謝恩 期間限定 特価】

復刻 キネマ旬報 Nos. 249-735号（昭和2年1月-15年12月）赤色クロス製本済 100冊  
<http://www.bunsei.co.jp/link/kinemacomp.html>

【各配本の価格および既刊分情報は以下ご覧ください】

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-06-12/528--2.html>

---

◆ 在庫品 インターネット掲載 最新情報（5月31日 新規掲載）

■ 日本の古本屋 2,441点(単行本) 1,652点(叢書・雑誌) / アマゾン 709点

伝記・国際法・外交問題・戦争・法律・法制史・民法・訴訟・  
税・金融・思想・自然科学・芸能・演劇・音楽

〔日本の古本屋 全95,240点 を掲載中〕

文生書院 出品古書の検索 [はこちら](#)

～[新着情報]ボタンで新規掲載品が閲覧できます～

<https://www.kosho.or.jp/abouts/?id=12050260>

〔アマゾン 全16,037点 を掲載中〕

文生書院 出品古書の検索 [はこちら](#)

<http://www.amazon.co.jp/gp/aag/main/?seller=A6W6SEDPZF40>

---

◆ 文生書院 【近刊情報】

■ 新刊 [発売中]

治安維持法検挙者の記録 [16.06]

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/1459-tianiji.html>

東京モノクローム 戸田達雄・マヴォの頃 [16.05]

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/1460-mavo.html>

Intelligence インテリジェンス 16号 [16.05]

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/1461-int16.html>

第八代エルギン伯爵と幕末日本 [15.06]

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/1285-ergin.html>

■ 復刻版 [発売中]

キネマ旬報 復刻版 第27回配本 [16.03]

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-06-12/456-kinema.html>

城東区史稿（復刻版） [15.06]

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-06-12/1286-jyotokushiko.html>

初期在北米日本人の記録 第四期七回 [15.02]

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-06-12/161-zaihokubei.html>

■ 販売委託品 [発売中]

戦後教育史研究 29号 [16.03]

<http://www.bunsei.co.jp/ja/hanbaidairi/books/274-senkyousi.html>

■ 近日刊行予定 [ご予約受付中]

[復刻] 私の過去帖 戸田達雄 著

セントルイス万博 生糸商標図版 (仮題)

朝日コレクション口絵作品集 DVD (仮題)

---

◆ 第51回 明治古典会 セタ古書大入礼会 7月8日(金)～10日(日)のお知らせ

東京古書組合に所属する明治古典会は、7月8日(金)～10日(日)の3日間、東京神田の東京古書会館にて古書オークション「明治古典会セタ古書大入礼会」を開催します。

このオークションは、普段は資格を持つ業者しか出入りができない東京古書会館の市会場に、一般の方も入ることができる限られた機会です(※10日の「入礼会」には一般の方はご入場いただけません)。

○ セタ古書大入礼会TOP <http://meijikotenkai.com/2016/>

- 【ご希望の方に冊子体目録をお送りします】こちら迄 <mailto:info@bunsei.co.jp>
- ◎ 6月末頃の刊行予定です。数に限りがございますので申込先着順とさせていただきます。品切れの際はご容赦ください。
  - ◎ 冊子体と同じ内容のオンライン目録も7月頭には公開予定です。公開次第、こちらのメールマガジンでご案内申し上げます。

---

◆ イベント情報

■ 昭和館：[第61回資料公開コーナー] 「東京オリンピック」

今年の8月5日から8月21日までブラジルのリオデジャネイロで第31回夏季オリンピックが開催されます。日本人選手も多く競技に参加しその活躍が期待されます。日本では、昭和15年(1935)の皇紀2600年にあわせて第12回夏季オリンピックが開催される予定でしたが、戦争のため中止となりました。終戦から20年近くたった昭和39年には第18回東京オリンピックが開催されました。オリンピックの競技のために新しい競技場が建てられました。競技では、東洋の魔女と呼ばれた女子バレーボールや重量挙げ、体操、などでメダルを獲得しました。男子マラソンでの円谷選手の死闘も記憶に残っている方が多いのではないのでしょうか。今回は東京オリンピックの会場や競技の様子を紹介するとともに実況放送も再現してみました。なお、4年後の平成32年(2020)7月24日～8月9日には再び東京で第32回夏季オリンピックが開催される予定で、これもまた楽しみになります。

日時/会場：平成28年5月10日(火)～平成28年8月28日(日) 昭和館1階ロビー

展示内容：

【1】写真展示

第12回東京オリンピックの会場イメージ図 / 国立競技場 / 東京オリンピックの選手村 / 駒沢オリンピック公園 / 日本武道館 / 大阪梅田駅の阪神百貨店 / 東京オリンピック開催を祝う浅草寺の仲見世 / 観客で埋め尽くされた国立競技場

【2】ケース展示

東京オリンピック写真アルバム

【3】ラジオ放送

東京オリンピックNHK実況録音集

◎ 詳細はこちら：<http://www.showakan.go.jp/floor/1f/shiryo/index.html>

◎ 昭和館 ホームページ <http://www.showakan.go.jp/>

■ 横浜開港資料館 [特別資料コーナー] 瓦版にみる嘉永6年ペリー来航

今から163年前の嘉永6年(1853)6月3日、開国を求めたアメリカ大統領の親書を携えて、ペリー艦隊が浦賀沖に来航しました。同月9日にペリーは久里浜に上陸して国書を渡すとともに、その回答を求めて明年に来航することを約して、12日に退去します。

翌年の嘉永7年=安政元年(1854)に再び来航したペリーとの間で、横浜で交渉

が行われ、日米和親条約が締結され、日本は開国することになります。その後、安政5年（1858）にはアメリカ・オランダ・ロシア・イギリス・フランスの5か国との間で修好通商条約が結ばれ、翌安政6年（1859）6月2日に横浜が開港しました。

今回の展示では、こうした開国・開港の始まりとなった嘉永6年における第1回ペリー来航の様子を、当時作成された瓦版によって紹介します。

会期：2016年6月1日（水）～6月30日（木）  
場所：横浜開港資料館新館2階 特別資料コーナー

◎ 詳細はこちら：<http://www.kaikou.city.yokohama.jp/news/event-guide.html>  
◎ 横浜開港資料館ホームページ <http://www.kaikou.city.yokohama.jp/index.htm>

#### ■ 新三木会：〔第71回講演会〕『遠くて近い国・トルコ 共和国』

日時：2016年6月16日（木）13:00-

場所：如水会館 2階・オリオン

講師：アフメット・ビュレント・メリチ氏 駐日トルコ大使

申込先：[shinsanmokokai@gmail.com](mailto:shinsanmokokai@gmail.com) 会費2000円 婦人1000円 学生無料

フルネームで卒年、「一般」を明記ください

茶話会：講演会後、15時過ぎより別室にて大使を囲んでお茶を飲みながら質疑応答続編を行います。（千円、申込み制）

栄華を誇ったオスマン帝国のあとを継いだトルコ共和国。欧州、中東、中央アジアコーカサス地域の結節点、地政学的に重要な要衝に位置し、多角的な平和外交を基調。欧米との協調関係が基本姿勢であり、NATO、OECD、OSCEの加盟国。

現在、EU加盟問題、人口の1/4を占めるクルド族問題、領空侵犯ロシア機撃墜問題に起因するロシアとの対立、200万人を超すシリア難民、近接するIS問題と内憂外患、難問が山積している。

大使は2度の駐日勤務、夫人は日本人。尚、本講演には、日本・トルコ協会会長澤田浩氏（日本製粉会長、昭和28）のご協力を得ている。

◎ 新三木会 ホームページ <http://jfn.josuikai.net/circle/shinsanmokokai/>

◎ 新三木会とは：

平成22年創設。如水会館にて、毎月第3木曜日13時から、経済・政治・国際問題・産業・科学・歴史・文化の各分野に於いて実力ある講師を招き講演会を実施。会員は如水会員、及び一般の方でも、如水会員の紹介により一般会員として登録し聴講できます。

---

#### ◆【古書の買い取りを致しています】

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えてください。検討後、段取り等々ご案内いたします。弊社では常時ご相談をお待ちしております。

もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。

『公共図書館様・大学図書館様』

重複で所蔵されているご蔵書について、ご整理をお考えになられているようでしたらご相談ご一報ください。

- 
- ・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
  - ・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
  - ・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。

文生書院のホームページ

<http://www.bunsei.co.jp/>

本郷村だより：文生書院のブログ

<http://blog.bunsei.co.jp/>

メルマガ【文生だより】バックナンバー・申込み

<http://www.bunsei.co.jp/ja/mmagine.html>

---

- ◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。  
また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。  
◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。

◇ 目次

1. 新刊案内

- 『東京モノクローム 戸田達雄・マヴォの頃』
- 『治安維持法検挙者の記録 一特高に踏みにじられた人々』

2. 委託販売

『戦後教育史研究』 第29号 最新号【2016年3月刊】

3. 古書ご案内

大同大華嚴寺

関東大震災 個人による写真帖（約170枚）

4. 第51回 明治古典会 セタ古書大入札会 7月8日（金）～10日（日）のお知らせ

5. イベント情報

◇ しょうけい館：平成28年度 地方巡回展 福島展

6. 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い [会員専用ブログ更新]

7. リユース・マイクロフィルム：販売代行お引き受けいたします

8. 【古書の買い取りを致しています】

～ Facebookで最新情報を発信しています。是非ご覧ください～  
<https://www.facebook.com/bunseishoin>

◆ 新刊案内

- 『東京モノクローム 戸田達雄・マヴォの頃』 ●

戸田桂太 著 四六判 二六四ページ

ISBN978-4-89253-602-1 定価 ¥2,500（税別）【5月27日刊行 ご予約受付中】

関東大震災の後、東京の至るところにバラックが建ち、食べ物を売る屋台店が並んで、焼原野の街に活気を溢れさせたという。銀座通りにも屋台の食い物屋がひしめいたことだろう。十万人以上もの死者が出、街が壊滅したにも拘らず、たちまちそこに活気に満ちた雰囲気が生れる。「マヴォ」はその不思議なダイナミズムの真つ只中にあったのだろう。（著者「あとがき」より）

－本書の内容－

第一章 関東大震災の日に 第二章 ライオン歯磨広告部画室  
第三章 遅れてきた“マヴォイスト” 第四章 尾形亀之助のこと・「マヴォ」の変転  
第五章 広告図案社「オリオン社」 注 戸田達雄略年譜 あとがき

ホームページはこちら。

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/1460-mavo.html>

刊行予定：戸田達雄氏の著作『私の過去帳』（1972）も復刻予定です。詳細はあらためてご案内いたします。

◆ 新刊案内

- 『治安維持法検挙者の記録一特高に踏みにじられた人々』 ●

小森恵 著 西田義信 編 720頁・菊版

ISBN978-4-98253-601-4 定価 ¥12,000（税別）【6月刊行 ご予約受付中】

【社会運動史研究者必携。他に例を見ない収録数、すべての原典のページを明記】  
『特高月報』、『思想月報』、『治安維持法弾圧犠牲者名簿』（1）日本赤色救援会編、『茨城県共産主義運動史』を基本とし、『現代史資料』、『日本政治裁判史録』、『思想統制史資料』、『思想彙報』、『大審院判例集』、『法律新聞』などにある予審終結決定書、裁判判決文の内容等を加えた2000冊近い書籍から、検挙された人名、検挙、裁判、判決の日時、判決内容、検挙の事由、検挙者のプロフィール等

を抽出、そのすべてに原典とその出典ページを明記した。

【読者登録をされたご購入者に限り「サポート」いたします】

本書挟み込みの「読者はがき」により読者登録をいただいたご購入者に限り、人物名・本書の掲載頁（一回につき一件）をお知らせいただければ、編者が作成中のデータベースをもとに、著者小森が量的な問題のために省略、割愛していた内容を含む、質問時点で集め得た情報のすべてを提供いたします  
読者専用ホームページ（近日立ち上げ準備中）にて随時、編者が掘り起こした拡張データ等をお知らせいたします。  
ぜひご登録ください。

【著者略歴】

小森 恵 こもり けい （本名：小黒義夫 おぐろ よしお）  
1930年新潟県生まれ。筆名は東たいち、東まさる、小森、森川等、研究分野別に使い分けていた。専修大学法学部卒業後、東京大学社会科学研究所資料室に勤務。近・現代における日本の資料・雑誌の蒐集整理につとめる。1982年12月健康上の理由で退職。2014年10月死去。

ホームページはこちら。

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/1459-tianiji.html>

---

#### ◆ 委託販売

■ 『戦後教育史研究』第29号 明星大学戦後教育史研究センター【2016年3月刊行】  
B5版 ¥3,000(税別) ISSN 0916-4502

<論文>

戦後日本における学習指導と「地域」の関係 菱山覚一郎  
「平和に対する罪」および「侵略犯罪」論の政治的成立説について  
—学説の概観を中心に— 土井郁磨

<資料解説>

長田新の平和教育論(17) 長田 五郎

<ハリー・レイ オーラル・ヒストリー・シリーズ>

アイリーン・ドノヴァン (Eileen Donovan) 翻訳：中條 夕里  
オーウェン・ガントレット (Owen Ganutlett) 翻訳：中條 夕里  
アート・ドーンハイム (Art Dornheim)、スコット・ジョージ (Scott George)  
(その一) 翻訳：勝岡 寛次

田中 二郎 相良 惟一 中村 新一

<書評>

貝塚茂樹著『道徳の教科化—「戦後七〇年」の対立を超えて』 石井 昌浩

【明星大学戦後教育史研究センター センターホームページ】

<http://www.meisei-u.ac.jp/facilities/sengo.html>

【内容詳細・ご注文はこちら】

<http://www.bunsei.co.jp/ja/hanbaidairi/books/274-2009-10-13-07-33-38.html>

---

#### ◆ 古書ご案内

■ 大同大華嚴寺

京都帝国大学教授・工学博士 村田治郎編著 大阪和楽路屋書店 刊行

第一輯 ~ 第十一輯 (昭和17年10月-18年8月) 揃

コロタイプ印刷55.5 x 44cm 包には極一部破損あり・但し寫眞頁[88図頁]は美

第一輯 下華嚴寺薄伽教藏 (一) / 第二輯 下華嚴寺薄伽教藏 (二)

第三輯 下華嚴寺海會殿 / 第四輯 善化寺 (一)

第五輯 善化寺 (二) / 第六輯 下華嚴寺薄伽教藏 (三)

第七輯 善化寺 (三) / 第八輯 下華嚴寺薄伽教藏 (四)

第九輯 善化寺 (四) / 第十輯 下華嚴寺薄伽教藏 (五)

第十一輯 上華嚴寺大雄寶殿

<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/jcollection/1456-daido.html>

ホームページに書影、各輯図版の解説を掲載。

■ 関東大震災 個人による写真帖 (約170枚)

本写真帖は、関東大震災の時代に、個人写真を自由に撮れた人のアルバムです。横かまたは後方より、3枚も摂政殿下(昭和天皇)を間近より撮れる人であり、如水会館の写真もあり、横濱の被災状況の写真もある。広範に歩き回りながら撮られた写

真から、丁寧にキャプションを付けてこの写真帖を作ったのだと思われます。  
この内、市販と思われる写真が10数枚含まれておりますが、その他は個人写真と思  
われます。小さな版が殆どですが、ピント等は正確で、写真自体は鮮明であると思  
います。勿論、ご本人は報道写真家ではありませんので、市販の写真のように撮  
れておりませんが、個人としてのアングルで撮られた写真は、報道写真とは異なる  
視点を感じさせてくれると思います。  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1349-kantoudaisinsai.html>  
ホームページに一部写真、174枚のキャプションを掲載。

---

◆ 第51回 明治古典会 セタ古書大入礼会 7月8日(金)～10日(日)のお知らせ

東京古書組合に所属する明治古典会は、7月9日(金)～10日(日)の3日間、東京神田  
の東京古書会館にて古書オークション「明治古典会セタ古書大入礼会」を開催しま  
す。  
このオークションは、普段は資格を持つ業者しか出入りができない東京古書会館の  
市会場に、一般の方も入ることができる限られた機会です(※10日の「入礼会」に  
は一般の方はご入場いただけません)。

○ セタ古書大入礼会TOP <http://meijikotenkai.com/2016/>

オンライン目録等公開次第、こちらのメールマガジンでご案内申し上げます。詳細  
につきましては、こちらまでお問い合わせください。mailto:info@bunsei.co.jp

---

◆ イベント情報

■ しょうけい館 平成28年度 地方巡回展 福島展

昨年、戦後70年の節目を迎え、戦後生まれの世代が大多数となり、戦争を体験し、  
戦後を生き抜いてきた世代が10%以下となってきています。戦争体験と一口に言  
ってもその中身は様々ですが、戦傷病者の方の中には「自分が死ぬまで戦争は終わ  
らない」と言うほどに、戦後も大変な苦勞と共に生きてこられた方が多くおられま  
す。

そのような苦勞について、国民への理解を深め、戦争を知らない次の世代への継承  
を図るため、しょうけい館では地方巡回展を開催しています。

平成28年5月は、福島県にて開催します。展覧会では、福島県内各地の戦傷病者と  
そのご家族および福島県傷痍軍人会から寄贈された資料の展示や、当館が収録した  
福島県の戦傷病者の証言映像を上映します。

みなさまのご来場をお待ちしております。

会 期：平成28年5月24日(火)～5月29日(日)

会 場：郡山市市民ふれあいプラザ

〒963-8002 福島県郡山市駅前二丁目11-1 ビッグアイ6階 展示室3)

入 場 料：無料

開館時間：10:00～18:30(入館は18:00まで) ※29日(日)17:00閉場

後 援：福島県・郡山市

◎ チラシダウンロード [http://www.shokeikan.go.jp/pdf/2016\\_fukushimaten.pdf](http://www.shokeikan.go.jp/pdf/2016_fukushimaten.pdf)

◎ 詳細はこちら <http://www.shokeikan.go.jp/letter/shokei-news129.html>

<http://www.shokeikan.go.jp/letter/letter.html>

◎ しょうけい館 ホームページ <http://www.shokeikan.go.jp/>

---

◆ 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い

【Intelligence購読会員専用ブログページ・5/13更新されました】  
第八回 白山真理：「原子力平和利用博覧会」と『スーホの白い馬』  
[関連展覧会情報]

タイトル：「赤羽末吉スケッチ写真 モンゴル・1943年」

会 期：2016年5月31日(火)～6月26日(日) 午前10時～午後5時

休 館 日：毎週月曜日

会 場：JCIIフォトサロン 東京都千代田区一番町25番地JCIIビル1階  
03-3261-0300 <http://www.jcii-cameramuseum.jp/>

入 場 料：無料

~~~~~

雑誌「Intelligence」は本邦唯一のインテリジェンス・諜報・プロパガンダ・検閲に関する専門誌です。2000年に創刊した年刊誌であり、対象領域は広く、近現代における情報を中心とした政治史、社会史、広報、通信、メディア、思想、検閲、放送、映画、文芸等にわたります。20世紀メディア研究所 <http://www.waseda.jp/prj-m20th> が活動母体となっており、その研究会はほぼ毎月開催されています。雑誌「Intelligence」に加え、研究会情報を含む様々な特典をご利用いただける【購読会員】を募集しております。お申込は <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。是非ご検討いただけますと幸いです。

● 今までの開催研究会一覧

<http://www.bunsei.co.jp/2009-10-22-09-03-31/1290-mem.html#kaiitiran>

購読会員特典：専用ページにて各研究会報告の発表風景閲覧、レジュメのダウンロードが可能です。

● 詳細は <http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/1290-mem.html>

- (1) 【購読会員】の年会費は¥3,000です。領収書も発行致します。
- (2) 雑誌「Intelligence」が無料で郵送されます。
- (3) 【購読会員専用ホームページ】を自由に利用可能。内容は以下の通りです。
 - ◆ インテリジェンス：雑誌インテリジェンスのレジュメ（最新刊No.15）
 - ◆ 研究会：第56回（2010.9）以降の研究会レジュメや風景写真
 - ◆ ニュースレター：毎月15日発行のニュースレターで各月のご案内等
 - ◆ ウェブ版・研究発表・その他資料など
 - ◆ 上記のほか、研究会のコアメンバーによるブログの発信を開始しました。
- (4) 有益と思われる資料を発見した場合には、その複製版を贈呈することがございます。前回は、三輪武久著／山本武利解説「占領期米語・GHQ略語表」を贈呈致しました（現在は残念ながら残部がございません）。
- (5) 【購読会員】の方は、査読付き学術誌「Intelligence」に論文を投稿することができます。
- (6) 姉妹組織であります「NPO法人インテリジェンス研究所」主催の研究会での資料代（一回につき¥500）を本誌【購読会員】は年間免除致します。

◆ リユース・マイクロフィルム：販売代行お引き受けいたします

■ ご利用がないマイクロフィルムを、必要とされている方へ
何らかの理由によりご利用がないマイクロフィルム（リール/フィッシュ）はございませんか。もしも、その様なマイクロフィルムがございましたら、古書店として研究者の方々と長く取り引きをし、また大規模な占領期マイクロ・コレクションであるプランゲ文庫を取り扱った実績のある弊社へ、ぜひ託してください。研究資源として必要とされているお客さまを全力でお探しいたします。貴重なマイクロ資源を日本の学術発展のために再度生かしませんか。

また現状でのマイクロフィルムの有効活用を模索されている方もご相談ください。デジタル化に最適な最新機器などご案内申し上げます。

◎ お問い合わせはこちらまで <mailto:info@bunsei.co.jp>

◆ 【古書の買い取りを致しています】

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えてください。検討後、段取り等々ご案内いたします。弊社では常時ご相談をお待ちしております。もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。

『公共図書館様・大学図書館様』

重複で所蔵されているご蔵書について、ご整理をお考えになられているようでしたらご相談ご一報ください。

-
- ・ 引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
 - ・ ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
 - ・ メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。

http://www.bunsei.co.jp/
本郷村だより:文生書院のブログ
http://blog.bunsei.co.jp/
メルマガ【文生だより】バックナンバー・申込み
http://www.bunsei.co.jp/ja/mmazine.html

文生だより (文生書院メールマガジン)

毎月10日/25日発行

第九号
2016年5月10日

- ◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。
- ◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。

このたびの熊本・大分地震でお亡くなりになられた方々のご冥福を深くお祈りいたします。また行方不明の方々の一刻も早い救出をお祈りすると共に、被災された皆様に、心よりお見舞いを申し上げます。

現在、地震の影響により九州方面への商品配送に一部遅延が生じることがございますが、何卒ご了承いただけますようお願いいたします。

◇ 目次

1. 刊行案内 ●● 雑誌『Intelligence』 ●●
『Intelligence』 第16号 March, 2016 20世紀メディア研究所 【新刊】
『Intelligence』 バックナンバーご案内 (Nos. 1-15 第一期・第二期)
雑誌『Intelligence』【購読会員】へのお誘い
【近日刊行】『治安維持法検挙者の記録ー特高に踏みにじられた人々ー』
関連イベント情報
◇ 20世紀メディア研究所: 第103回研究会のご案内
◇ NPO法人インテリジェンス研究所: 第14回諜報研究会
◇ 新三木会 [第70回講演会] 『米中関係と日本-ワシントンからの報告』
2. 古書ご案内
明治前期産業発達史資料 明治文献刊
Journals of Home Economics 製本済オリジナル版 特価ご案内
ブックリスト・オン・デマンド 無料進呈
3. 在庫品 インターネット掲載 最新情報 (5月2日 新規掲載)
4. リュース・マイクロフィルム: 販売代行お引き受けいたします
5. 【古書の買い取りを致しています】

～ Facebookで最新情報を発信しています。是非ご覧ください ～
<https://www.facebook.com/bunseishoin>

◆ 刊行案内

●● 『Intelligence』 第16号 March, 2016 ●●
20世紀メディア研究所 【新刊】 B5版 3,000円 (税別) ISSN 1347-2275

本邦唯一のインテリジェンス・諜報・プロパガンダ・検閲に関する専門誌です。2000年に創刊し、現在年刊で発行致しております。対象領域は広く、近現代に於ける情報を中心とした政治史、社会史、広報史、通信史、メディア史、思想史、検閲史、放送史、映画史、文芸史等々にわたります。

第16号の第一特集は「占領期のインテリジェンス」で巻頭はテッサ・モーリス＝スズキさんの論文です。第二特集は「プロパガンダの戦中と「戦後」」で、田島奈津子さんの「陸軍省における広報戦略」など、力作が揃っております。ぜひ一読下さい。

【第16号 目次】

特集: 占領軍のインテリジェンス
民主主義の境界は隙だらけ テッサ・モーリス＝スズキ 訳: 谷川舜
李香蘭研究の新視角 川崎賢子
占領軍G-2歴史課と旧日本軍人グループ 土屋礼子
CCD (民間検閲局) でのハンス・E・プリングスハイム 木村洋

特集：プロパガンダの戦中と「戦後」

陸軍省における広報戦略
 大祖国戦争勃発直後のコミンテルンのラジオ・プロパガンダ強化策
 朝鮮戦争初期国連ラジオと英米・国連関係
 米国は占領下沖縄でどのように地域情報を収集したか
 ノーベル平和賞と冷戦の3年間
 戦前外地の書物取次
 追放された「スパイ」

田島奈都子
 島田顕
 小林聡明
 吉本秀子
 羽生浩一
 日比嘉高
 福岡大祐

研究ノート：

日中戦争期の天津における日本の宣伝工作

曲揚

●● 『Intelligence』 バックナンバーご案内 (Nos. 1-15 第一期・第二期) ●●

第一期 Nos. 1-10 (2002年-2008年)

一組特価 ¥12,000 + 消費税 + 送料 / 各冊¥1,400 + 消費税 + 送料

各号目次一覧はこちら

<http://www.bunsei.co.jp/ja/hanbaidairi/books/523-intelligence.html>

第二期 Nos. 11-15 (2011年-)

Nos. 11-14 ¥2,000 + 消費税 + 送料 / No. 15 ¥2,500 + 消費税 + 送料

各号目次一覧はこちら

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/728-intelligence5.html>

●● 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い ●●

雑誌「Intelligence」は20世紀メディア研究所 <http://www.waseda.jp/prj-m20th>
 の活動が母体となっており、その研究会はほぼ毎月開催されています。

年会費¥3,000にて、雑誌「Intelligence」に加え、研究会情報を含む様々な特典を
 ご利用いただける【購読会員】を募集しております。是非ご検討ください。お申込
 は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお願いします。

【今までの開催研究会：発表テーマ一覧】

<http://www.bunsei.co.jp/2009-10-22-09-03-31/1290-mem.html#kaiitiran>

購読会員特典：専用ページにて各研究会報告の発表風景閲覧、レジユメの
 ダウンロードが可能です。

《レジユメ・サンプル》加藤哲郎：731部隊二木秀雄の免責と復権

—占領期『輿論』『政界ジープ』『医学のとびら』誌から

レジユメ <http://www.bunsei.co.jp/images/pdf/katou020328.pdf>資料1 <http://www.bunsei.co.jp/images/pdf/katou010328.pdf>資料2 <http://www.bunsei.co.jp/images/pdf/katou030328.pdf>【詳細は】<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/1290-mem.html>

- (1) 【購読会員】の年会費は¥3,000です。領収書も発行致します。
- (2) 雑誌「Intelligence」が無料で郵送されます。
- (3) 【購読会員専用ホームページ】を自由に利用可能。内容は以下の通りです。
 - ◇ インテリジェンス：雑誌インテリジェンスのレジユメ（最新刊No. 15）
 - ◇ 研究会：第56回（2010.9）以降の研究会レジユメや風景写真
 - ◇ ニュースレター：毎月15日発行のニュースレターで毎月のご案内等
 - ◇ ウェブ版・研究発表・その他資料など
 - ◇ 上記のほか、研究会のコアメンバーによるブログの発信を開始しました。
- (4) 有益と思われる資料を発見した場合には、その復刻版を贈呈することがございます。前回は、三輪武久著／山本武利解説「占領期米語・GHQ略語表」を贈呈致しました（現在は残念ながら残部がございません）。
- (5) 【購読会員】の方は、査読付き学術誌「Intelligence」に論文を投稿することができます。
- (6) 姉妹組織であります「NPO法人インテリジェンス研究所」主催の研究会での資料代（一回につき¥500）を本誌【購読会員】は年間免除致します。

●● 近日刊行『治安維持法検挙者の記録—特高に踏みにじられた人々—』 ●●
 小森恵 著 西田義信 編 720頁 ISBN978-4-98253-601-4 定価 ¥12,000 (税別)
 【近日刊行 ご予約受付中】

『特高月報』、『思想月報』、『治安維持法弾圧犠牲者名簿』(1)日本赤色救援会編、『茨城県共産主義運動史』を基本とし、『現代史資料』、『日本政治裁判史録』、『思想統制史資料』、『思想彙報』、『大審院判例集』、『法律新聞』などにある予審終結決定書、裁判判決文の内容等を加えた2000冊近い書籍から、検挙された人名、検挙、裁判、判決の日時、判決内容、検挙の事由、検挙者のプロフィール等を抽出、そのすべてに原典とその出典ページを明記した社会運動史研究者必携書。

「読者サポート」のご案内
本書挟み込みの「読者はがき」により読者登録をいただいたご購入者に限り人物名・本書の掲載頁（一回につき一件）をお知らせいただければ、編者が作成中のデータベースをもとに、著者小森が量的な問題のために省略、割愛していた内容を含む質問時点で集め得た情報のすべてを提供いたします（読者ご登録をいただきましたら、弊社より読者専用ホームページのアクセスパスワードをお知らせいたします。ご質問は読者専用ホームページ内のフォームにて受付いたします）。

●● 関連イベントのご案内 ●●

■ 20世紀メディア研究所：第103回研究会のご案内

日時：2016年6月4日（土）午後2時30分～午後5時30分

場所：早稲田大学 早稲田キャンパス 3号館809号室

（*通例の場所と同じ建物ですが教室が異なりますのでご注意ください）

発表者：テーマ

- ・進藤翔太郎（京都大学人間環境学研究科博士後期課程）
「戦後日本を舞台とした米ソ情報戦の幕開けー引揚・復員を視座としてー」
- ・井上祐子（京都外国語大学非常勤講師、東京大空襲・戦災資料センター）
「文化社撮影写真の概略と歴史的意義
ー『東京復興写真集1945～46』を中心にー」
- ・原田健一（新潟大学人文学部）
「東方社から文化社へー占領期の映像の戦線ー」

研究会には、どなたでもご参加頂けます。参加費は無料です。事前の申し込みも必要ありません。皆さまのご来会をお待ち申しあげております。

◎ 20世紀メディア研究所 ホームページ <http://www.waseda.jp/pr/j-m20th/>

■ NPO法人インテリジェンス研究所：第14回諜報研究会

日時：2016年5月14日（土）14:30-17:00

場所：早稲田大学 3号館809号室

資料代：500円（NPO法人正会員・賛助会員・『Intelligence』購読会員、無料）

発表者：テーマ

- 関誠「1880年代後半日本の対清情報活動と荒尾精・町田実一の日清貿易振興論」
名倉有一「『駿河台分室物語』ー池田徳眞と参謀本部8課に連なる面々」
池田百合子（池田徳眞氏長女）「父 池田徳眞の思い出」

◎ NPO法人インテリジェンス研究所 ホームページ <http://npointelligence.com/>

※ 過去の「諜報研究会」<http://www.npointelligence.com/studies1.html>

■ 新三木会：[第70回講演会]

日時：2016年5月19日（木）13:00-

場所：如水会館 2階・スターホール

演題：『米中関係と日本ーワシントンからの報告』

講師：古森義久氏

産経新聞ワシントン駐在客員特派員、元同紙中国総局長、論説委員

申込先：shinsanmokukai@gmail.com 会費2000円 婦人1000円 学生無料

資料・座席準備等もありますので、なるべく事前にお申込み願います。

中国の強弁止まない南沙諸島の領有権主張。それは、国際法上、排他的経済水域や大陸棚どころか領海・領空を有しない横紙破りと大方みなされる。アジア諸国への影響力を後退させたくない米国との険悪化は今後、より深刻化するものと予想される。

講師は現在、ワシントンに駐在し、アメリカの対アジア政策、就中、中国、北朝鮮対応を見守っているが、大統領選を控えた現在の最新の米国事情を背景にしながら今後の対アジア外交がどう変化するかの見解を語る。

古森氏はベトナム報道でボーン国際記者賞、その他日本新聞協会賞、日本記者クラブ賞、講談社ノンフィクション賞等を受賞し多彩な報道活動を展開してきたが、2000年前後の中国総局長時代の大胆な中国批判は評価されている。4、5月はワシントンから東京へ帰国、TV等出演で多忙ながら、当日は茶話会も含め十分な時間を頂戴

する。

◎ 新三木会 ホームページ <http://jfn.josuikai.net/circle/shinsanmokuikai/>
(PDF版 過去演題・談話室を掲載)

新三木会とは:

平成22年創設。如水会館にて、毎月第3木曜日13時から、経済・政治・国際問題・産業・科学・歴史・文化の各分野に於いて実力ある講師を招き講演会を実施。会員は如水会員、及び一般の方でも、如水会員の紹介により一般会員として登録し聴講できます。

◆ 古書ご案内

■ 明治前期産業発達史資料 明治文献刊
発達史資料 1巻-10巻6号 昭和34-41年 揃
補巻 1巻-110巻 昭和47-48年 揃
勸業博覧会資料 1巻-240巻 昭和48-51年 揃
別冊 1巻-116巻3号 昭和39-51年9月

既刊分 817冊

<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/jcollection/90-sangyo.html>

ホームページに資料画像、セット特価・シリーズ毎の価格を掲載。

■ Journals of Home Economics. 製本済オリジナル版 特価ご案内
American Home Economics Association. Baltimore, MD.
Vols.1-88, 1909-1996 Bound.

産業革命は、大量消費に道を拓いたシステムとして、旧来の社会生産組織を破壊しました。と同時に、新しい生活様式が生まれ始め、資本主義の偉大な大量生産・大量消費時代を出現させました。しかし、人間は勝手なもので、それに満足できない人が現れ、手作りの良さを享受する分野を見つける努力をし始めました。デジタル化によるインターネット社会は、まさに現代の産業革命とみなされ、レコード、カメラ、テレビ、ラジオ、電話、ファックス、雑誌、本へと其の猛威を震い、全てがインターネットで代行可能な感じを振りまいております。

実際、ここにご案内しているJournal of Home Economicsも全巻ではありませんが米国コーネル大学より殆どの部分が無料のデータベースで提供されております。そうしますと、インターネット以前に、一生懸命に集め、一冊毎に¥2,000円ほども出して製本した、こう言う雑誌は只のゴミと成ってしまうのでしょうか?

デジタル画像では表現出来ないオリジナルの良さや其の他の諸々の利点を強調しても負け犬の遠吠えとしか聞こえないかも知れませんが、折角お集めに成られた先生が弊社に販売を委託され、弊社としても最小限の価格でお願いすることを決めました。

少なくとも、ここに価値を見いだして下さる方を探したいと思います。お待ち致しております。

<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/ecollection/1454-homeeco.html>

ホームページに表紙画像掲載。

■ ブックリスト・オン・デマンド 無料進呈

任意のキーワードで、単行本・雑誌の一覧リストを製作可能です。随時受け付け、数日の猶予を頂ければ無料にて作成いたします。是非ご一報下さい。

<mailto:info@bunsei.co.jp>

◆◆ ブックリスト・オン・デマンド の サンプルリスト ◆◆

インターフェイスを一新し、“キーワード検索”、“複数キーワードによる絞り込み”“買い物かご機能によるメール照会”が可能になりました。是非ご覧ください。

災害 全922点 http://www.bunsei.co.jp/list/BLOD_saigai.html

旅行、観光 全670点 http://www.bunsei.co.jp/list/BLOD_ryokou.html

統計、白書、報告書 全2634点 http://www.bunsei.co.jp/list/BLOD_toukei.html

学校生活、少年保護 全288点 http://www.bunsei.co.jp/list/BLOD_syounen.html

鉄道 全1086点 http://www.bunsei.co.jp/list/BLOD_tetsudo.html

◆ 在庫品 インターネット掲載 最新情報 (5月2日 新規掲載)

■ 日本の古本屋 1,753点(単行本) 10点(叢書) / アマゾン 309点

歴史・民俗・地誌・地理・宗教・スポーツ・医学・薬学・軍人・
伝記一般・教育学・教育政策

[日本の古本屋 全93,115点 を掲載中]

文生書院 出品古書の検索 はこちら
～[新着情報]ボタンで新規掲載品が閲覧できます～
<https://www.kosho.or.jp/abouts/?id=12050260>
[アマゾン 全15,229点を掲載中]
文生書院 出品古書の検索 はこちら
<http://www.amazon.co.jp/gp/aag/main/?seller=A6W6SEDGPZF40>

◆ リユース・マイクロフィルム：販売代行お引き受けいたします

■ ご利用がないマイクロフィルムを、必要とされている方へ
何らかの理由によりご利用がないマイクロフィルム(リール/フィッシュ)はございませんか。もしも、その様なマイクロフィルムがございましたら、古書店として研究者の方々と長く取り引きをし、また大規模な占領期マイクロ・コレクションであるプランゲ文庫を取り扱った実績のある弊社へ、ぜひ託してください。研究資源として必要とされているお客さまを全力でお探しいたします。貴重なマイクロ資源を日本の学術発展のために再度生かしませんか。

また現状でのマイクロフィルムの有効活用を模索されている方もご相談ください。デジタル化に最適な最新機器などご案内申し上げます。

◎ お問い合わせはこちらまで <mailto:info@bunsei.co.jp>

◆【古書の買い取りを致しています】

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えてください。検討後、段取り等々ご案内いたします。弊社では常時ご相談をお待ちしております。もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。

『公共図書館様・大学図書館様』

重複で所蔵されているご蔵書について、ご整理をお考えになられているようでしたらご相談ご一報ください。

-
- ・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
 - ・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
 - ・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。

文生書院のホームページ
<http://www.bunsei.co.jp/>
本郷村だより:文生書院のブログ
<http://blog.bunsei.co.jp/>
メルマガ【文生だより】バックナンバー・申込み
<http://www.bunsei.co.jp/ja/mmagazine.html>

文生だより (文生書院メールマガジン)

毎月10日/25日発行

第百八号
2016年4月25日

-
- ◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。
 - ◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。

このたびの熊本・大分地震でお亡くなりになられた方々のご冥福を深くお祈りいたします。また行方不明の方々の一刻も早い救出をお祈りすると共に、被災された皆様に、心よりお見舞いを申し上げます。現在、地震の影響により九州方面への商品配送に一部遅延が生じることがございますが、何卒ご了承いただけますようお願いいたします。

◇ 目次

1. 古書ご案内

【特集. 地域創生】

第七弾：中国地方 / 鳥取県 / 島根県 / 岡山県 / 広島県 / 山口県

特別編：全国の郷土史（市町村誌・叢書）

参考：中華人民共和国の地方誌 新方志（E-book：オンラインデータベース）

【特集. 鉄道】

“鉄道関係”古書 全1086点 《ブックリスト・オン・デマンド》

関連古書のご紹介（英国鉄道コレクション・路線図・雑誌・復刻版ほか）

【新着古書】

ある兵士の台南写真帖

2. 刊行案内

『キネマ旬報 No. 702-718 第27回配本』元装復刻版 【2016年3月】

推薦文：篠田正浩 映画監督

3. リユース・マイクロフィルム：販売代行お引き受けいたします

4. イベント情報

◇ 横浜開港資料館：平成28年度第1回企画展示

『ハマの大地を創るー吉田新田から近代都市へー』

◇ 20世紀メディア研究所：第102回研究会のご案内

～ Facebookで最新情報を発信しています。是非ご覧ください ～

<https://www.facebook.com/bunseishoin>

◆ 古書ご案内

●● 特集. 地域創生 ●●

■ 「地域創生」資料目録

第七弾では、中国地方のリストを公開します。是非ご覧ください。

中国地方 191点 / 鳥取県 273点 / 島根県 364点 / 岡山県 561点 /

広島県 1067点 / 山口県 673点

<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/tiiki/1343-tiiki#p7>

◎ 第一弾：北海道 / 東北地方 / 青森県 / 岩手県 の地域資料

<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/tiiki/1343-tiiki#1>

◎ 第二弾：宮城県 / 秋田県 / 山形県 / 福島県 の地域資料

<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/tiiki/1343-tiiki#2>

◎ 第三弾：群馬県 / 山梨県 / 長野県 / 静岡県 / 和歌山県 の地域資料

<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/tiiki/1343-tiiki#3>

◎ 第四弾：北陸・中部・東海地方 / 新潟県 / 富山県 / 石川県 / 福井県 /

山梨県 / 長野県 / 岐阜県 / 静岡県 / 愛知県 / 三重県 の地域資料

<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/tiiki/1343-tiiki#p4>

◎ 第五弾：関東地方 / 栃木県 / 群馬県 / 埼玉県 / 茨城県 /

茨城県を代表する企業「日立」関連の県外の資料

<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/tiiki/1343-tiiki#p5>

◎ 第六弾：千葉県 / 神奈川県

<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/tiiki/1343-tiiki#p6>

◎ 特別編 I：「商工会議所」関連資料在庫目録 【845点】

<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/jcollection/1356-shoko.html>

◎ 特別編 II：

【日本の統計書類 1795点】

<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/jcollection/1264-tokei.html>

【日本の白書類 176点】

<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/jcollection/1266-hakusho.html>

【日本の調査報告書類 664点】

<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/jcollection/1267-report.html>

■ 特別編：全国の郷土史（市町村誌・叢書）

日本全国の市町村で刊行された郷土史の在庫品リストです。都道府県ごとに分類されていますので、是非郷土の歴史調査等にお役立てください。

<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/tiiki/1453-kyodo.html>

■ 参考：中華人民共和国の地方誌 “新方志”（E-book：オンラインデータベース）

中華人民共和国の成立後に編纂された中国の地方誌が“新方志”です。各行政区域における自然、政治、経済、文化及び社会の歴史と現状を全面的・系統的に記述した資料的な文献のことを指します。それゆえ、地方の百科全書とも称されます。現在、中国全地域の各級(省級、市級、縣級など)の新方志が登録され、20,000冊以上がデータベースにアップロードされています。

総合誌、部門誌、地方誌、企業誌、専門誌、特殊誌及び地方情報書類などを含む。
<http://www.bunsei.co.jp/ja/hanbaidairi/dbviaweb/wanfang/641-xin.html>

●● 特集 鉄道 ●●

■ “鉄道関係”古書 全1086点 《ブックリスト・オン・デマンド》
キーワード: “鉄道”, “駅”, “電車”, “汽車”, “列車”, “機関車”, “線路”, “軌道”, “鐵路”
“満鉄”による文生書院の古書在庫、全1086点を掲載しています。

インターフェイスを一新し、“キーワード検索”、“複数キーワードによる絞り込み”
“買い物かご機能によるメール照会”が可能になりました。是非ご覧ください。
http://www.bunsei.co.jp/list/BLOD_tetsudo.html

○ 関連資料 ○

【英国鉄道コレクション RAILWAY】 198 books, published in years 1905-1985.
夥しい数の写真を収載する図鑑に類する本や鉄道史に関する文献多数。保存状況も良好です。主に内容は英国が中心です。

<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/ecollection/110-collrailway.html>

「鉄道関係(線路図・車両図面・写真・鉄道要覧・PRESSE EISENBahn・その他)」
<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1128-2013-10-19-04-00-58.html>

古典ロコ 鉄道雑誌

<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/913-2011-12-19-10-00-48.html>

ローレル(LAUREL) 鉄道雑誌

<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/912-laurel-.html>

MIKADO 鉄道雑誌

<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/911-mikado-.html>

急電 鉄道雑誌

<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/910-2011-12-19-09-47-18.html>

R(アール: レールウェイズ) 1959年10月発行の国鉄広報誌

<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/855-2011-10-13-02-17-37.html>

『帝国鉄道発達史』(復刻版) 帝国鉄道発達史編纂部編(大正11年: 1922年) 東京

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-06-12/163-teikokutetsudo.html>

『駅勢一班』(復刻版) 南満洲鉄道株式会社運輸課(1913年・1916年)

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-06-12/162-ekisei.html>

~~~~ ~~~~~ ~~~~~ ~~~~~

## 【ブックリスト・オン・デマンド 無料進呈】

任意のキーワードで、単行本・雑誌の一覧リストを製作可能です。随時受け付け、  
数日の猶予を頂ければ無料にて作成いたします。是非ご一報下さい。

<mailto:info@bunsei.co.jp>

## ◆◆ ブックリスト・オン・デマンド の サンプルリスト ◆◆

災害 全922点 [http://www.bunsei.co.jp/list/BLOD\\_saigai.html](http://www.bunsei.co.jp/list/BLOD_saigai.html)

旅行 観光 全670点 [http://www.bunsei.co.jp/list/BLOD\\_ryokou.html](http://www.bunsei.co.jp/list/BLOD_ryokou.html)

統計, 白書, 報告書 全2634点 [http://www.bunsei.co.jp/list/BLOD\\_toukei.html](http://www.bunsei.co.jp/list/BLOD_toukei.html)

学校生活, 少年保護 全288点 [http://www.bunsei.co.jp/list/BLOD\\_syounen.html](http://www.bunsei.co.jp/list/BLOD_syounen.html)

## ●● 新着古書 ●●

### ■ ある兵士の台南写真帖

[昭和5年6月より6年11月兵営生活於台南—収穫とでも謂おうか。]

18. 5x28cm(横長) アルバム 1冊

\*昭和5年11月霧社蕃討伐を想う \*能高郡霧社分室 \*霧社より第1線高地を望む

\*ポアレンに於ける軍隊及び警察隊 \*郵便局(左)と霧社分室(正面)

\*タロワン蕃社焼跡 \*領蕃(味方蕃)の勢揃い \*警察隊の架せるスーク鉄線橋

\*アヘボ高地に於ける警察隊 \*霧社小学校長宅便所(凶行現場) ほか

<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1348-tainan.html>

ホームページにサンプル画像を掲載。

---

## ◆ 刊行案内

■『キネマ旬報 No. 702-718 第27回配本』元装復刻版  
昭和15年1月-6月 17冊 89,000円（税別） 総目次集付

「昭和の大きな証拠品」 篠田正浩 映画監督  
僕は岐阜市に生まれたのですが、大きな芝居小屋もあるぐらいの柳ヶ瀬という繁華街がありました。初めて見た映画は無声映画だったと思いますが、ちゃんと弁士もついていて、スクリーンの中でチャンバラがはじまると母親にしがみついて見ていましたね。これが劇場での最初の体験だと思います。自覚的に『丹下左膳』をいいなと思ったのが、小学校に上がる前の5歳ぐらいのことだったのですかね。文学少女だった母は、映画も大好きで、よく映画館に連れて行ってくれました。

—早稲田大学の演劇学科で中世・近世の日本演劇史を学ばれた後、松竹大船撮影所へ入所されたわけですが、当時の篠田さんにとって『キネマ旬報』とはどのような雑誌だったのでしょうか？—

映画監督というものは、“キネ旬”のベストテンに入らないと一人前として遇されないという感じがありましたよね。ベストテン入りが自分に対する批評家の評価であり、世間の評価でもあった。松竹大船撮影所には、そのベストワンを争う、小津安二郎、木下恵介、渋谷実がいた。川島雄三はいい映画を撮っていたけど、なかなかベストテンには入らなかった。僕は生意気な助監督だったから、「『キネマ旬報』のベストテンは最低だな」とか言っていました（笑）。今回復刻される時期のものをしていると、僕がデビューした頃から面識のある編集者や同人の名前が随分載っていますね。ただ『キネマ旬報』は、いわゆる「20世紀芸術としての映画」という論点でつくられていて、その点では僕の映画は、そこからはまるで違うところから出発していますからね。ちょっと反発する思いの方が強かったのかもしれない。もちろん、外国映画の紹介なんか素晴らしいと思っていましたけれど。

—今度復刻される『キネマ旬報』は1930年代のものが中心となっています。篠田さんが2003年につくられた『スパイ・ゾルゲ』は、ほぼ同じ時代を舞台に製作されています。—

そうですね。ゾルゲは昭和8年に日本にやってきて、16年に逮捕される。その8年間東京に潜入して、昭和モダニズムと、その周辺を見ていたわけですが、「ゾルゲ」を撮るということは、昭和モダニズムを再現することだった。資料では、帝劇で『駅馬車』を見ながらスパイ活動をすることがあったんですが、この“キネ旬”に載っているような映画のポスターが時代表現に役に立ちました。当時の映画ポスターは、本当に味があるんですよ。あの時代の日本は、ポスターだけでなく、グラフィズムがものすごく発達していて、昭和15年の“キネ旬”なんか、今の雑誌よりモダンですよ。20世紀の芸術を作ろうという意欲が、この雑誌を出した人たちには感じられる。

—今回の『キネマ旬報』の復刻は、1920年代、1930年代の映画史を考え直す手がかりを得よう、という意図で編まれています。篠田さんも映画作家として『スパイ・ゾルゲ』において、同じ昭和の時代を新しい視点から表現しなおして、どうにかして次の世代に伝えようとなされたと考えてよいのでしょうか。—

そうですね。昭和モダニズムをいかに伝えるか。つまり、昭和という新しい時代記号シニフィアンが、あそこで生まれてきたわけだから、それをどうやって再現させて見せるのかということですよ。具体的には、昭和10年代の市電を復元して、それをいかにして映画の中で走らせるかってことでもあったし、ゾルゲが見た1930年代って何だったんだらうということですよ。あの時代を考えることは、それ以後の日本の歴史を考えることにつながっていくわけですから。

—最後に、1930年代の『キネマ旬報』がまとまって復刻される意義について、ご意見をうかがわせてください。—

今日改めて、当時のものを見て、『キネマ旬報』というのは、アメリカン・デモクラシーの明朗さだと思いましたよね。レタリングから何から、ヨーロッパのものではない。アメリカなんです。要するに、アメリカ映画の持っているオプティミスティックかつヒューマニスティックな雰囲気を持っている。ヨーロッパのクラシックな芸術に対して、ポップアートを目指したアメリカ映画。そのことを、こうやって実際に手に取って感じられるだけで、大きな意味がありますね。『キネマ旬報』は具体的に昭和というものを考える時の、ものすごい証拠品だと思います。昭和って何だったのか。“キネ旬”という雑誌から考えていくことができる。ここで書かれている批評の言葉、言葉遣いから、レタリング、レイアウトされたフォントやイラストまで、全部が昭和という時代を表しているわけです。学校で習う年表のような歴

史からは、絶対に見えないものが、確かにここにはあります。これは昭和の大きな証拠品ですね。

(『週刊読書人』2008年11月21日号掲載のインタビューより一部を抜粋掲載)

【各配本の価格および既刊分情報は以下ご覧ください】

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-06-12/528--2.html>

---

◆ リユース・マイクロフィルム：販売代行お引き受けいたします

■ ご利用がないマイクロフィルムを、必要とされている方へ  
何らかの理由によりご利用がないマイクロフィルム(リール/フィッシュ)はございませんか。もしも、その様なマイクロフィルムがございましたら、古書店として研究者の方々と長く取り引きをし、また大規模な占領期マイクロ・コレクションであるプランゲ文庫を取り扱った実績のある弊社へ、ぜひ託してください。研究資源として必要とされているお客さまを全力でお探しいたします。貴重なマイクロ資源を日本の学術発展のために再度生かしませんか。

また現状でのマイクロフィルムの有効活用を模索されている方もご相談ください。デジタル化に最適な最新機器などご案内申し上げます。

◎ お問い合わせはこちらまで <mailto:info@bunsei.co.jp>

---

◆ イベント情報

■ 20世紀メディア研究所：第102回研究会のご案内

日時：平成28年4月30日(土) 午後2時30分～午後5時30分

場所：早稲田大学 早稲田キャンパス 3号館909号室

(\*通例の場所と同じ建物ですが教室が異なりますのでご注意ください)

発表者：テーマ

・松田さおり(ハインリッヒ・ハイネ大学 現代日本研究所)

「占領期における遊興飲食店—R. A. Aとの関連を中心に—」

・吉田則昭(立教大学)

「雑誌『ソヴェト文化』とその時代

—占領期におけるソビエト文化の流入・受容の一断面—」

・馬場公彦(岩波書店)

「日本敗戦と中国像の転換—雑誌メディアを中心に—」

◎ 20世紀メディア研究所 ホームページ <http://www.waseda.jp/prj-m20th/>

■ 横浜開港資料館 平成28年度第1回企画展示

「ハマの大地を創る—吉田新田から近代都市へ—」

市役所や県庁などが所在する横浜市の中心部は、かつては元町あたりから北へと伸びる横浜村の砂州と、それによって東京湾と区切られていた入海でしたが、江戸時代の新田開発により、次第に田や畑といった耕地へと変わります。結果的に、この入海の陸地化が開港場の建設を容易にするとともに、その後における都市域が拡大する用地を準備したことになります。江戸時代における新田開発が近代横浜の基盤を創り上げたのです。

この入海に成立した新田の内、最も早くかつ大規模であったのが吉田新田です。江戸の材木商人である吉田勘兵衛によって開発されたこの新田は、350年程前の寛文7(1667)年に完成しています。吉田新田の開発により、入海の約8割が陸地となりました。その後、残された入海も19世紀初めから半ばにかけて、横浜新田・太田屋新田として開発されていきます。

本企画展ではこうした17世紀半ばから明治初年までの約200年間にわたる入海→新田→近代都市という横浜都心部の景観の変貌について、その起点となった吉田新田の開発を中心に紹介します。

会期：2016年4月15日(金)～7月18日(月・祝)

詳細はこちら：<http://www.kaikou.city.yokohama.jp/news/index.html>

○ 展示図録の販売「ハマの大地を創る—吉田新田から近代都市へ—」  
A4判カラー16頁(平成28年4月)400円+税

○ 関連イベント

(1) 連続関連講座「吉田新田を学ぶ」：展示担当者によるテーマごとの解説講座  
【日程・内容】第1回：5月14日(土)「吉田新田の開発」



第2回:6月18日(土)「横浜新田・太田屋新田の開発」  
〔時間〕14:00～16:00(各回) 〔会場〕横浜開港資料館 講堂  
〔参加費〕1回につき500円 〔定員〕当日先着80名  
〔受付方法〕当日13:30より会場にて受付

- (2) 展示説明会「吉田新田を知る」：展示担当者による展示の概要説明  
〔日程〕第1回:5月21日(土)、第2回:6月25日(土)  
〔時間〕14:00～15:00(各回) 〔会場〕横浜開港資料館 講堂  
〔参加費〕無料(入館券が必要です) 〔定員〕当日先着50名  
〔受付方法〕当日13:30より会場にて受付  
\*夜間開催\*  
5月25日(水)・6月22日(水)の18:00より30分程度(各回)  
入館券をお持ちのうえ、2F企画展示室前にお集まりください。

- (3) 横浜シティガイド協会主催「吉田新田を歩く」  
〔日程〕第1回:6月4日(土)、第2回:6月21日(火)  
〔コース〕9:30京急南太田駅集合～お三の宮日枝神社～天神坂～  
12:00京急日ノ出町駅解散(予定) (※2回とも同じコースです)  
〔定員〕50名  
〔申し込み・お問合せ〕横浜シティガイド協会 Tel:045-228-7678  
Fax:045-228-7693、またはホームページ(<http://www.ycga.com/>)から

◎ 横浜開港資料館ホームページ <http://www.kaikou.city.yokohama.jp/index.htm>

- 
- ・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
  - ・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
  - ・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。
- 

文生書院のホームページ  
<http://www.bunsei.co.jp/>  
本郷村だより:文生書院のブログ  
<http://blog.bunsei.co.jp/>  
メルマガ【文生だより】バックナンバー・申込み  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/mmagazine.html>

---

文生だより (文生書院メールマガジン)

毎月10日/25日発行

第七号  
2016年4月11日

- 
- ◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。
  - ◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。
- 

◇ 目次

1. 古書ご案内

【新着古書】

非水百花譜 (大判の植物図譜)

ホルバイン「トマス・モア卿の家族」【『ユートピア』刊行 500年記念】

中世思想原典集成 全21巻

関東大震災写真帖 (神奈川県小田原市 1923年 生写真42枚)

【関連資料】『東京震災録』◆増刷済《文生書院 復刻版》◆

“学校生活・少年保護”古書 全288点 《ブックリスト・オン・デマンド》

2. 在庫品 インターネット掲載 最新情報 (3月31日 新規掲載)

3. イベント情報

◇ 新三木会 : [第69回講演会]『満鉄から新幹線へ』

4. 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い

5. 【古書の買い取りを致しています】

～ Facebookで最新情報を発信しています。是非ご覧ください ～  
<https://www.facebook.com/bunseishoin>

◆ 古書ご案内

●● 新着古書 ●●

■ 非水百花譜

第1～20輯（合本3冊） 杉浦非水／春陽堂／大9～11年

1920～1922年（大正9～11年）にかけて春陽堂から20巻の分冊形式で出版された大判の植物図譜。それぞれに5枚の版画と植物の詳細な説明文が入っています。描いたのは三越などのポスターを手がけた、近代日本のグラフィックデザイナーである杉浦非水です。

- 第1輯： 1 大待宵草 / 2 麝香豌豆 / 3 木瓜 / 4 蝴蝶花 / 5 忍冬  
第2輯： 6 羊躑躅 / 7 牡丹 / 8 懸鉤子 / 9 鴨跖草 / 10 待宵草  
第3輯： 11 紫陽花 / 12 紅蜀葵 / 13 剪夏羅 / 14 山小菜 / 15 枸橘  
第4輯： 16 灸花 / 17 山百合 / 18 紫露草 / 19 彼岸花 / 20 山吹  
第5輯： 21 油點草 / 22 桔梗 / 23 羅生門葛 / 24 濱撫子 / 25 木犀  
第6輯： 26 八重櫻 / 27 撫子 / 28 葱 / 29 木蓮 / 30 瑞香  
第7輯： 31 雛罌粟 / 32 未央柳 / 33 赤爪草 / 34 小晝顔 / 35 寶鐸草  
第8輯： 36 藪萱草 / 37 錨草 / 38 野罌粟 / 39 華鬘草 / 40 釣鐘人參  
第9輯： 41 朝顔 / 42 野葡萄 / 43 鐵砲百合 / 44 草爽竹桃 / 45 連翹  
第10輯： 46 鹿子百合 / 47 凌霄葉蓮 / 48 梅 / 49 珠數玉 / 50 仙人掌  
第11輯： 51 猿取茨 / 52 野牡丹 / 53 草藤 / 54 紺菊 / 55 梅鉢草  
第12輯： 56 つばぶき / 57 芙蓉 / 58 布袋葵 / 59 萩 / 60 どくだみ  
第13輯： 61 釣船草 / 62 竜膽 / 63 梨 / 64 山茶花 / 65 蔓荔枝  
第14輯： 66 藤 / 67 白粉花 / 68 / 69 熊谷草 / 70 蒼朮  
第15輯： 71 蓮 / 72 油菜 / 73 青葛藤 / 74 紫蘭 / 75 薔薇  
第16輯： 76 百日紅 / 77 天南星 / 78 海老根 / 79 姥百合 / 80 花菖蒲  
第17輯： 81 小檜 / 82 烏頭 / 83 赤沼風露 / 84 灘波薔薇 / 85 澤潟  
第18輯： 86 小葡萄 / 87 水葵 / 88 南天萩 / 89 男寶香 / 90 水梔子  
第19輯： 91 大山木 / 92 鹽竈菊 / 93 鬼芥子 / 94 刈萱 / 95 松蟲草  
第20輯： 96 野茨 / 97 芍薬 / 98 夏水仙 / 99 燕子花 / 100 椿

<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1350-hisui.html>

上記すべて読めますか？ ホームページに上記すべての読み方と一部画像を掲載。

■ ハンス・ホルバイン画「トマス・モア卿の家族」1977年刊

【『ユートピア』刊行 500年記念】

The Family of Sir Thomas More. ISBN0384240275

Facsimiles of the Drawings by Hans Holbein the Younger from the Royal Library Windsor Castle, with an introductory note by Jane Roberts. 1977.

Johnson Reprint Company Ltd. Harcourt Brace Jovanovich, Inc. 6 pages  
introductory notes and 8 coloured facsimiles of the drawings

(Anne Cresacre, Margaret Giggs, Cecily Heron, John More the Younger. Sir John More, Sir Thomas More (2 plates), Elizabeth Dauncey.)

each 48cmx35cm. Packed in buckram book folder (50cmx36cm), gilt lettered label on upper cover and spine, with original tie. Very fine condition.

本年は、トマス・モアのユートピアが出版された1516年から500年目に当たります。著名なドイツの画家ハンス・ホルバイン（1497-1543）によって描かれたウインザー城の王立図書館に所蔵されているトマス・モア卿家の人々、8名の肖像画の復刻版〔彩色〕です。

本復刻版は、アメリカのJohnson Reprint社が女王の許可を得て出版した物です。何部印刷されたのかは不明ですが、復刻の動機は当時同社はイタリアのGiunti社と共同でダ・ヴィンチ関連の原資料の復刻版を多数出版しておりましたが、ウインザー城王立図書館所蔵の貴重資料も復刻しましたので、その折に同社が企画して出版したものの様です。保存状態は極めて良好です。

<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/ecollection/1429-thomasmore.html>

ホームページに詳細を掲載。

■ 中世思想原典集成 全21巻

中世思想原典集成は中世を中心に古代から近世までのキリスト教神学・哲学関連書籍・文献を上智大学中世思想研究所が編集翻訳しました。

ギリシア教父・ラテン教父時代、前期スコラ学から中世前期の修道院神学、イスラーム哲学からトマス・アキナスまで、ドイツ神秘思想、中世末期の神秘思想まで、中世末期言語・自然哲学、後期から近世のスコラ学までが年代順に構成されている全21巻の翻訳シリーズです。

上智大学中世思想研究所編訳／平凡社。

平4～平14【月報不揃（月報は第1巻と別巻が欠けております）】。

<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1357-2016-02-02-02-30-31.html>  
ホームページに書影を掲載。

■ 関東大震災写真帖（神奈川県小田原市 1923年 生写真42枚）  
旅館小伊勢屋の方が震災直後に写真を撮影したものと思われます。小田原駅前、本町、十字町、幸町、山角町通りのほか酒匂橋、根府川駅、湯本駅、塔ノ沢の生写真42枚がアルバムに収めています。1923年（大正12年） 生写真42枚。  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1355-2016-01-28-03-09-46.html>  
ホームページに一部写真画像を掲載。

【関連資料】◆ 増刷済《文生書院 復刻版》◆

『東京震災録』 東京市役所 編 ¥153,000（税別）

T15.3 前輯/中輯/後輯(1)/後輯(2)/別輯/地図及写真帖 B5版 上製本 合本6冊

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-06-12/952-tkshinsai.html>

■ “学校生活・少年保護” 古書 全288点 《ブックリスト・オン・デマンド》  
キーワード：“生活指導”“少年保護”“少年指導”“学校生活”“非行”“少年犯罪”“少年補導”による文生書院の古書在庫、全288点を掲載しています。

※ 雑誌・叢書、14点を含む。

※ 【いじめ・暴力・非行に関する研究文献】洋書コレクションから31点を含む。  
インターフェイスを一新し、“キーワード検索”、“複数キーワードによる絞り込み”  
“買い物かご機能によるメール照会”が可能になりました。是非ご覧ください。

[http://www.bunsei.co.jp/list/BLOD\\_syounen.html](http://www.bunsei.co.jp/list/BLOD_syounen.html)

~~~~ ~~~~~ ~~~~~ ~~~~~

【ブックリスト・オン・デマンド 無料進呈】

任意のキーワードで、単行本・雑誌の一覧リストを製作可能です。随時受け付け、
数日の猶予を頂ければ無料にて作成いたします。是非ご一報下さい。

<mailto:info@bunsei.co.jp>

◆◆ ブックリスト・オン・デマンドの サンプルリスト ◆◆

災害 全922点 http://www.bunsei.co.jp/list/BLOD_saigai.html

旅行 観光 全670点 http://www.bunsei.co.jp/list/BLOD_ryokou.html

統計、白書、報告書 全2634点 http://www.bunsei.co.jp/list/BLOD_toukei.html

◆ 在庫品 インターネット掲載 最新情報（3月15日 新規掲載）

■ 日本の古本屋 2,446点(単行本) 4,260点(地方誌) / アマゾン 650点

支那・アジア・経済・経営・教育・体育・産業・農業・伝記・
記念論文集・憲法・選挙・行政

〔日本の古本屋 全92,068点 を掲載中〕

文生書院 出品古書の検索 [はこちら](#)

～[新着情報]ボタンで新規掲載品が閲覧できます～

<https://www.kosho.or.jp/abouts/?id=12050260>

〔アマゾン 全15,124点 を掲載中〕

文生書院 出品古書の検索 [はこちら](#)

<http://www.amazon.co.jp/gp/aag/main/?seller=A6W6SEDGPZF40>

◆ イベント情報

■ 新三木会：[第69回講演会]

日時：2016年4月21日(木) 13:00-

場所：如水会館 2階・スターホール

演題：『満鉄から新幹線へ』

講師：牧 久 氏 元日本経済新聞副社長 日本交通協会会員

申込先：shinsanmokukai@gmail.com 会費2000円 婦人1000円 学生無料

資料・座席準備等もありますので、なるべく事前にお申込み願います。

「新幹線の父」と言われた国鉄第4代総裁十河信二。昭和40年代国鉄担当記者だった講師は、国鉄内での十河評価の分裂という謎に興味を持つ。その謎解きが数十年後に、著書「不屈の春雷」となって結実する。

「新幹線建設」は広軌鉄道という長年の「見果てぬ夢」の実現であったが、これは十河の人生の一断面。鉄道界の先達・後藤新平の理想主義と、政治家・森恪の権謀術数を受け継ぎ、己の信念を曲げることなく明治、大正、昭和の時代の激流に立ち向かった。

鉄道院、鉄道省、満鉄、華北開発会社「興中公」での活動、石原莞爾との日中戦争不拡大への努力、東条暗殺計画への関与、戦時中の労働奉仕などの遍歴の裏には、常に心を許した友人とのヒューマンなドラマがあった。「没法子(打つ手はない)」ではなく「有法子(打つ手はある)」との「不屈」の魂で、「春雷」のように怒鳴り散らしながら理想実現に立ち向かう態度は、閉塞感漂う現在の日本活性化への一つの手掛かりとなろう。

◎ 新三木会 ホームページ <http://jfn.josuikai.net/circle/shinsanmokuikai/>
(PDF版 過去演題・談話室を掲載)

新三木会とは:

平成22年創設。如水会館にて、毎月第3木曜日13時から、経済・政治・国際問題・産業・科学・歴史・文化の各分野に於いて実力ある講師を招き講演会を実施。会員は如水会員、及び一般の方でも、如水会員の紹介により一般会員として登録し聴講できます。

◆ 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い

雑誌「Intelligence」は本邦唯一のインテリジェンス・諜報・プロパガンダ・検閲に関する専門誌です。

2000年に創刊した年刊誌であり、対象領域は広く、近現代における情報を中心とした政治史、社会史、広報、通信、メディア、思想、検閲、放送、映画、文芸等にわたります。20世紀メディア研究所 <http://www.waseda.jp/pr/j-m20th> が活動母体となっており、その研究会はほぼ毎月開催されています。

雑誌「Intelligence」に加え、研究会情報を含む様々な特典をご利用いただける【購読会員】を募集しております。お申込は <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。是非ご検討いただけますと幸いです。

● 今までの開催研究会一覧

<http://www.bunsei.co.jp/2009-10-22-09-03-31/1290-mem.html#kaiitiran>

購読会員特典：専用ページにて各研究会報告の発表風景閲覧、レジュメのダウンロードが可能です。

● 詳細は <http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/1290-mem.html>

- (1) 【購読会員】の年会費は¥3,000です。領収書も発行致します。
- (2) 雑誌「Intelligence」が無料で郵送されます。
- (3) 【購読会員専用ホームページ】を自由に利用可能。内容は以下の通りです。
 - ◆ インテリジェンス : 雑誌インテリジェンスのレジュメ (最新刊No. 15)
 - ◆ 研究会 : 第56回 (2010.9) 以降の研究会レジュメや風景写真
 - ◆ ニュースレター : 毎月15日発行のニュースレターで各月のご案内等
 - ◆ ウェブ版・研究発表・その他資料など
 - ◆ 上記のほか、研究会のコアメンバーによるブログの発信を開始しました。
- (4) 有益と思われる資料を発見した場合には、その復刻版を贈呈することがございます。前回は、三輪武久著／山本武利解説「占領期米語・GHQ略語表」を贈呈致しました(現在は残念ながら残部がございません)。
- (5) 【購読会員】の方は、査読付き学術誌「Intelligence」に論文を投稿することができます。
- (6) 姉妹組織であります「NP0法人インテリジェンス研究所」主催の研究会での資料代(一回につき¥500)を本誌【購読会員】は年間免除致します。

◆ 【古書の買い取りを致しています】

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えください。検討後、段取り等々ご案内いたします。弊社では常時ご相談をお待ちしております。

もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。

『公共図書館様・大学図書館様』

重複で所蔵されているご蔵書について、ご整理をお考えになられているようでしたらご相談ご一報ください。

-
- ・ 引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
 - ・ ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
 - ・ メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。

文生書院のホームページ
<http://www.bunsei.co.jp/>
本郷村だより:文生書院のブログ
<http://blog.bunsei.co.jp/>
メルマガ【文生だより】バックナンバー・申込み
<http://www.bunsei.co.jp/ja/mmagazine.html>

文生だより (文生書院メールマガジン)

第百六号
2016年3月25日

毎月10日/25日発行

-
- ◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。
また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけると幸いです。
◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。
-

◇ 目次

1. 古書ご案内

【新着古書】

帝国劇場附属技芸学校写真帖

黄海の海戦における松島艦内の状況

“旅行・観光関連”古書 全670点 《ブックリスト・オン・デマンド》

【特集:地域創生】

第六弾:千葉県 / 神奈川県 の 地域資料

2. 在庫品 インターネット掲載 最新情報 (3月15日 新規掲載)

3. イベント情報

◇ 昭和館: [特別企画展] 双六でたどる戦中・戦後

◇ しょうけい館: 春の企画展 「戦傷病とは? ~第2部 戦病~」

◇ 横浜開港資料館: 横浜海岸教会 初代日本人牧師 稲垣信(まこと)

◇ 20世紀メディア研究所: 第101回研究会のご案内

4. [テクノインテリジェンス] NP0法人インテリジェンス研究所

『土壌中の有機化合物の微生物浄化』

~ Facebookで最新情報を発信しています。是非ご覧ください ~

<https://www.facebook.com/bunseishoin>

◆ 古書ご案内

●● 新着古書 ●●

■ 帝国劇場附属技芸学校写真帖 大正10年刊/19cm×26.5cm

帝劇女優養成所一期生

- ・河村菊枝 父は文部省学務課の役人。帝劇の付属技芸学校の第一期生で、明治44年帝劇開場公演で初舞台を踏む。7代目松本幸四郎と「関の扉」で共演するほか谷崎潤一郎作「お国と五平」のお国役で名声を得る。7代目沢村宗十郎と結婚。
- ・藤間房子 42年歌舞伎座で初舞台。帝国劇場附属技芸学校(第1期生)を卒業、44年開場の帝劇専属女優として活躍。以後松竹、東宝の舞台をへて昭和16年から東宝映画に出演、24年引退。舞台の代表作に「ふるさと」。昭和29年1月9日死去。
- ・森律子 ・初瀬浪子 ・鈴木徳子 ・村田かく子 ・佐藤ちえ子 ・中村滋子
- ・田中勝代 ・白井寿美子 ・佐藤はま子 ・花岡蝶子 ・小原春子 ・中村君子
- ・佐藤政子 ・村瀬つた子 ・森永花子 ・島村富美子 ・福原はな子 ・平田かね子
- ・内藤治子 ・宇治弥壽子 ・宮川美代子

<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1351-teikokugeki-jou.html>

ホームページに一部画像を掲載。

■ 教育刷新委員会教育刷新審議会会議録

教育刷新委員会(1946年6月以降教育刷新審議会と改称)とは、第二次世界大戦終結後の1946年に設置され、1952年の廃止に至るまで約6年間にわたって存続し、内閣総理大臣の所轄のもと『教育に関する重要事項の調査審議』を行った合議制機関でした。本資料は教育基本法、六三三制など戦後の教育改革を立案、審議を示す資料を含め、現存する教育刷新委員会及び教育刷新審議会の総会ならび

に特別委員会の議事速記録のすべてを集大成したものです。
日本近代教育史料研究会編／岩波書店 全13巻 平7～平10
<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1396-2016-03-10-08-30-10.html>
ホームページに書影を掲載。

■ “旅行・観光関連”古書 全670点 《ブックリスト・オン・デマンド》
春が近いと感じる季節になりました。キーワード：“旅行”、“観光”、“旅”、“見物”、“探
勝”、“史蹟名勝”、“遊覧”、“行楽”による文生書院の古書在庫、全670点を掲載してい
ます。
インターフェイスを一新し、“キーワード検索”、“複数キーワードによる絞り込み”
“買い物かご機能によるメール照会”が可能になりました。是非ご覧ください。
http://www.bunsei.co.jp/list/BLOD_ryokou.html

~~~~ ~~~~~ ~~~~~ ~~~~~  
【ブックリスト・オン・デマンド 無料進呈】

任意のキーワードで、単行本・雑誌の一覧リストを製作可能です。随時受け付け、  
数日の猶予を頂ければ無料にて作成いたします。是非ご一報下さい。

<mailto:info@bunsei.co.jp>

◆◆ ブックリスト・オン・デマンドのロゴができました ◆◆

Facebookで公開しています

<https://www.facebook.com/bunseishoin>

## ●● 特集. 地域創生 ●●

### ■ 「地域創生」資料目録

第六弾では、関東地方（その二）のリストを公開します。是非ご覧ください。

千葉県 1571点 / 神奈川県 2351点

<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/tiiki/1343-tiiki#p6>

◎ 第一弾：北海道 / 東北地方 / 青森県 / 岩手県 の地域資料

<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/tiiki/1343-tiiki#1>

◎ 第二弾：宮城県 / 秋田県 / 山形県 / 福島県 の地域資料

<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/tiiki/1343-tiiki#2>

◎ 第三弾：群馬県 / 山梨県 / 長野県 / 静岡県 / 和歌山県 の地域資料

<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/tiiki/1343-tiiki#3>

◎ 第四弾：北陸・中部・東海地方 / 新潟県 / 富山県 / 石川県 / 福井県 /

山梨県 / 長野県 / 岐阜県 / 静岡県 / 愛知県 / 三重県 の地域資料

<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/tiiki/1343-tiiki#p4>

◎ 第五弾：関東地方 / 栃木県 / 群馬県 / 埼玉県 / 茨城県 /

茨城県を代表する企業「日立」関連の県外の資料

<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/tiiki/1343-tiiki#p5>

~~~~ ~~~~~ ~~~~~ ~~~~~

◎ 特別編 I：「商工会議所」関連資料在庫目録 【845点】

<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/jcollection/1356-shoko.html>

◎ 特別編 II：

【日本の統計書類 1795点】

<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/jcollection/1264-tokei.html>

【日本の白書類 176点】

<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/jcollection/1266-hakusho.html>

【日本の調査報告書類 664点】

<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/jcollection/1267-report.html>

◆ 在庫品 インターネット掲載 最新情報 (3月15日 新規掲載)

■ 日本の古本屋 1225点(単行本), 1418点(雑誌・叢書) / アマゾン 470点

法律・憲法・国家・外交・民法・訴訟法・教育・心理・社会福祉・
産業・交通・経済・歴史・紙芝居

[日本の古本屋 全89,172点 を掲載中]

文生書院 出品古書の検索 [はこちら](#)

~[新着情報]ボタンで新規掲載品が閲覧できます~

<https://www.kosho.or.jp/abouts/?id=12050260>

[アマゾン 全14,576点 を掲載中]

文生書院 出品古書の検索 [はこちら](#)

<http://www.amazon.co.jp/gp/aag/main/?seller=A6W6SEDGPZF40>

◆ イベント情報

■ 昭和館 [特別企画展] 双六でたどる戦中・戦後

このたび昭和館では「双六でたどる戦中・戦後」と題して、特別企画展を開催することとなりました。

双六は江戸時代に老若男女が正月に楽しむ遊びとして定着し、明治・大正時代には印刷技術の発達により、雑誌の正月号の附録として定番化しました。

毎年のように発行される双六は遊び道具であるにもかかわらず、その内容や絵柄などに当時の社会情勢や風俗・流行が取り入れられました。子どもたちへの教育的内容や、憧れ、国内外の様子などを描いたものが、戦争が始まる昭和12年(1937)頃から次第に、兵隊などが描かれるようになり、やがて戦争一色の内容になっていきました。

戦後は一変して、世界の子どもの友好や科学進歩などを紹介した平和的な内容や人気キャラクターを描いた双六が主流となりました。

本展では、昭和館が所蔵する戦中・戦後の双六のなかから130点をテーマに分け、時代の変化を紹介し、併せて双六に関連する実物資料なども展示します。

【主催】昭和館

【会期】平成28年3月19日(土)～5月8日(日) ※4月11日(月)資料交換日

第1期：時局・教育・広告を中心に 平成28年3月19日(土)～4月10日(日)

第2期：憧れ・流行り物を中心に 平成28年4月12日(火)～5月8日(日)

【会場】昭和館3階 特別企画展会場

【入場料】特別企画展は無料(常設展示室は有料。)

【展示構成】

〔第1期：時局・教育・広告を中心に〕 3月19日～4月10日

印刷技術の発達によって、大量印刷が可能になったことにより、双六はその年の時局や流行を取り入れて発行された。ここでは特に、「社会情勢」「求められた子ども像」「商業広告」を中心にした双六を紹介する。

1. 双六の歴史 / 2. 社会情勢 / 3. 理想の子ども像 / 4. 商業広告
テーマ展示 出征 / テーマ展示 終戦前後の双六 / テーマ展示 玩具の版元

〔第2期：憧れ・流行り物を中心に〕 4月12日～5月8日

印刷技術の発達によって、大量印刷が可能になったことにより、双六はその年の時局や流行を取り入れて発行された。ここでは特に、「旅行」「乗り物・科学技術」「流行り物」「スポーツ・冒険」を中心にした双六を紹介する。

1. 双六の歴史 / 2. 旅行 / 3. 乗り物・科学技術 / 4. 流行り物 / 5. スポーツ・冒険 / テーマ展示 変形双六 / テーマ展示 正月の遊び道具

【イベント】

(1) ミニ展示会 <<5月1日(日) 10時30分～17時>>

第一期「双六でたどる戦中・戦後 時局・教育・広告を中心に」で展示した双六資料を厳選して1日だけの展示会を開催する。なお同日講演会を開催する。

(2) 昭和の体験イベント <<4月2日(土)・3日(日) 11時～15時30分>>

ポン菓子、大道芸、ちんどん屋、大双六や昭和の遊び等を中心としたイベントを行う。

(3) 展示解説 <<3月26日(土)・4月30日(土) 14時～(約45分)>>

担当者による、展示解説を行う。

(4) 早廻り昭和館双六クイズ <<開催期間中>>

クイズを解きながら、昭和館内を廻り、ゴールを目指す。

◎ 展示構成・すごろく画像・イベント詳細はこちら：

<http://www.showakan.go.jp/events/kikakuten/index.html>

◎ 昭和館 ホームページ <http://www.showakan.go.jp/>

■ しょうけい館 春の企画展「戦傷病とは? ～第2部 戦病～」

「戦傷病」とは「軍人、軍属、準軍属の公務上の傷病」のことですが、戦後70年を迎え、戦傷病者とその家族が高齢化する中、若い世代では「戦傷病」を具体的にイメージするのが難しくなりつつあります。

今回の企画展「戦傷病とは?」では夏に開催した「第1部～戦傷～」に続いて「第2部～戦病～」を開催します。

「戦病」には数日で命を落とすような病気の他にも、病気の原因となった場面から十数年経ってから発症する病気や、完治すること無く後遺障害に苦しむ病気もありました。

外見上は健常者と変わらない戦病者は、周囲の人の理解が得られにくく、戦後も労苦を背負うことになりました。

多くの戦傷病者を苦しめた「戦病」を、資料とデータで解説し、戦傷病者の労苦を分かりやすく伝えます。証言映像シアターでは、実際に戦病を体験された戦病者の方が語る、さまざまな労苦の証言を上映します。
また、昨年11月に逝去された漫画家・妖怪研究者であり、戦傷病者でもある水木しげる（本名：武良茂）氏について、「武良茂（水木しげる）」の人生」と題して戦地からの手紙など個人資料や作品を展示しています。

会 期：平成28(2016)年3月1日(火)～5月8日(日)

会 場：しょうけい館1階

入 場 料：無料

開館時間：10:00～17:30(入館は17:00まで)

休 館 日：毎週月曜(祝日は開館)、3月22日(火)

関連イベント：

【学芸員による展示解説】 毎月1, 3, 5週の土曜日14:00より約30分程度 申込不要

◎ 詳細はこちら <http://www.shokeikan.go.jp/kikaku/kikaku.html>

◎ しょうけい館 ホームページ <http://www.shokeikan.go.jp/>

■ 横浜開港資料館 [特別資料コーナー] 横浜海岸教会 初代日本人牧師 稲垣信

横浜海岸教会は、明治5(1872)年、バラ (James Hamilton Ballagh, 1832～1920) の英語塾に通った青年ら11人の日本人により創設されました。日本最初のプロテスタント教会です。当初バラが日本人牧師の赴任まで仮牧師を務め、バラより洗礼を受けた稲垣信 (1848～1926) が、明治12 (1879) 年、同教会の日本人最初の牧師として赴任しました。稲垣は、2期22年にわたり同教会の牧師を務めました。今回、同教会所蔵資料が当館に寄託され、資料が公開されたことから、初代牧師の稲垣信関係資料を中心に、資料を紹介します。

会期：2016年2月13日(土)～3月27日(日)

場所：横浜開港資料館新館2階 特別資料コーナー

◎ 詳細はこちら：<http://www.kaikou.city.yokohama.jp/news/event-guide.html>

◎ 横浜開港資料館ホームページ <http://www.kaikou.city.yokohama.jp/index.htm>

■ 20世紀メディア研究所：第101回研究会のご案内

日時：平成28年3月26日(土) 午後2時30分～午後5時30分

場所：早稲田大学 早稲田キャンパス 3号館909号室

(*通例の場所と同じ建物ですが教室が異なりますのでご注意ください)

発表者：テーマ

- ・金子彩里香 (東京外国語大学大学院総合国際学研究科博士後期課程)
「戦後沖縄における米国の広報活動—『守礼の光』の構造的分析」
- ・宮杉浩泰 (明治大学研究・知財戦略機構研究推進員)
「日中戦争期日本外務省の対中国情報活動」
- ・西野厚志 (京都精華大学人文学部文学専攻専任講師)
「谷崎潤一郎と検閲—内閣・用紙統制・「A夫人の手紙」—」

◎ 20世紀メディア研究所 ホームページ <http://www.waseda.jp/prj-m20th/>

◆ NPO法人インテリジェンス研究所 [テクノインテリジェンス]

テーマ12 『土壌中の有機化合物の微生物浄化』

著者：田村 紀義氏

PaGE Science(農工大バイオベンチャーCEO) 元三菱化学(含三菱油化)勤務

土壌浄化において微生物浄化(バイオレメディエーション)が有用、有効であることについて簡単に纏めてみることにします。

1. 揮発性有機塩素化合物のバイオレメディエーション / 2. バイオレメディエーションのKEYポイント / 3. その他有機化合物のバイオレメディエーション

4. 沖縄県における返還基地の土壌浄化プロジェクト

近い将来普天間基地を筆頭に数多くの米軍基地が返還される予定であることはご承知の通りです。アメリカ国内の基地及びフィリピン・クラーク基地では過去に使用された揮発性有機塩素化合物が精密機械の洗浄剤としてさらに有機塩素化合物が農薬(殺虫剤、殺菌剤等)として大量に使用され、現在も土壌中に残留していること判明しております。... / 5. 将来への展望

【全文はこちら】

[http://www.kandi-int.com/Techno-Intelligence/Theme12\(DDT\)/theme12.html](http://www.kandi-int.com/Techno-Intelligence/Theme12(DDT)/theme12.html)

【データベース資料】
プランゲ文庫所蔵資料をデータベース化した《20世紀メディア情報データベース》
から検索しています。http://20thdb.jp/
『-科学者の脳力を助ける- 電子計算機』 電気技術 1947-08-12 通試社[発行]
『世界一の電子計算機』 科学朝日 1948-08-01 朝日新聞東京本社[発行]

~~~~~  
データベースを面白く使おう！「テクノ・インテリジェンス」コーナー  
～過去に学び、伝える～ ～最新のアイデアを加えてみよう！  
【投稿募集中 詳細は下記コーナーホームページをご覧ください】  
http://www.kandi-int.com/techno.html

- 
- ・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
  - ・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
  - ・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。
- 

文生書院のホームページ  
<http://www.bunsei.co.jp/>  
本郷村だより:文生書院のブログ  
<http://blog.bunsei.co.jp/>  
メルマガ【文生だより】バックナンバー・申込み  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/mmagazine.html>

---

文生だより（文生書院メールマガジン）

毎月10日/25日発行

第百五号  
2016年3月10日

- 
- ◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。
  - ◇ウイルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。
- 

- ◇ 目次
- 1. 古書ご案内
  - 【特集1. <3.11>】  
『東京震災録』《文生書院 復刻版》  
「震災予防調査会」  
「災害関係」関連 古書 全922点 《ブックリスト・オン・デマンド》
  - 【特集2. 地域創生】  
第五弾：関東地方 / 茨城県 / 栃木県 / 群馬県 / 埼玉県 の 地域資料  
茨城県を代表する企業「日立」関連の県外の在庫資料
  - 【新着古書】  
資料体系アジア・アフリカ国際関係政治社会史  
黄海の海戦における松島艦内の状況
- 2. イベント情報
  - ◇ 新三木会：[第68回講演会]『税で日本は甦る、マイナンバー制など』
- 3. 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い
- 4. 【古書の買い取りを致しています】
- 5. 【ブックリスト・オン・デマンド：無料進呈】随時在庫リスト製作します

～ Facebookで最新情報を発信しています。是非ご覧ください～  
<https://www.facebook.com/bunseishoin>

---

#### ◆ 古書ご案内

#### ●● 特集1. <3.11> ●●

東日本大震災から5年、仮設住宅で暮らす被災者の方々は今も6万人を超え、さらに震災と原発事故からの避難者の方々は全国に17万人以上とされています。被災者の方々の安全と復興を心よりお祈りいたします。

■『東京震災録』 東京市役所 編 ¥153,000（税別） 《文生書院 復刻版》

-推薦のことは-

佐藤健二(東京大学大学院人文社会系研究科教授)

『東京震災録』は、迷宮のアーカイブ(記録保存庫)である。これを本当に読み尽くした者は誰かいるのかと、あらためて問いたくなるくらいに奥が深い。帝都震災のすべてを記述すべし、と命じた大英断の東京市長も、全部を読み通したかはあやしい。

ともかくにも全ページに目を通したひとがいたとして、すぐに本棚にしまい込んでよいかは疑問である。もういちど開けば、きっと新たに見つけ出される事実がある。たとえば、あの混乱のなかで繰り広げられた、市民たちのさまざまな活動には驚く。意外なことに、区役所や警察をはじめとする組織の総体は、勃興しつつあったジャーナリズムよりもはるかに丹念な記録装置であった。

「東京」の冠をよい意味で裏切り、全国諸県あるいは台湾や朝鮮からの救援活動をも記録している。索引のないエンサイクロペディアである。一人の歴史家の精勤と慧眼が見通した災害の物語ではない、幾千もの人びとの眼と耳で残された記録の復刻を、心より歓迎する。

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-06-12/952-tkshinsai.html>

ホームページに書影/地図及写真帖・サンプル画像/目次抄を掲載

#### ■ 震災予防調査会 [1892年6月27日-1925年11月14日]

1891年の濃尾地震の被害の大きさに衝撃を受けた菊池大麓(数学者・政治家・東大総長)らが、地震の予防は出来なくても被害を最小限に食い止める方法を研究することは可能であるとし、帝国議会に対してそのための研究機関の設置を建議した。明治政府もこれを受け入れ、892年の勅令55号で「震災予防に関する事項を攻究し其施行方法を審議する」ことを目的として文部省所轄の研究所として震災予防調査会が設置された。

初代会長には当時の東大総長：加藤弘之が会長に任命され、地質学・地球物理学・建築学など幅広い視点から地震とその被害発生メカニズムを研究して、地震に伴う災害を防止するための対策の推進が図られ、積極的な調査・研究・提言が行われた。その経緯については、震災予防調査会報告第1号に詳述されております。

その後、研究の進展とともに分野が細分化され、また地磁気測量分野では海軍省水路部、緯度変化・重力測定分野では新設の測地学委員会と所轄が重複するために権限の移譲を余儀なくされるなど、その活動に制約が加えられた。又、東大教授：大森房吉の下で助教授をしていた今村明恒が、同調査会のまとめた過去の地震の記録から、関東地方では周期的に大地震が起こるものと予想し、905(明治38)年に、今後50年以内に東京での大地震が発生することを警告し、震災対策を迫る記事「市街地に於る地震の生命及財産に対する損害を軽減する簡法」を、雑誌『太陽』に寄稿した。この記事は新聞にセンセーショナルに取り上げられて社会問題になってしまった。そして上司であった大森房吉から世情を動揺させる浮説として攻撃されたエピソードは有名であった。

しかし、1923年の関東大震災に際して有効な対策が打ち出せなかったとする批判から専門の研究所設置を求める声が高まり、地震研究所の設置が決定され、925年の地震研究所官制公布とともに調査会は廃止された。

#### 震災予防調査会報告

震災予防調査会 1~101号 明治26~昭和2年 109冊の内欠1冊(100巻乙)のみ  
PUBLICATION OF THE EARTHQUAKE INVESTIGATION COMMITTEE IN FOREIGN LANGUAGES

震災予防調査会 3~26輯 明33~明41 欠1冊

#### 震災予防調査会紀要

震災予防調査会 1-11集 1912-1930 在本20冊

#### 地震研究所彙報

東京大学地震研究所 1~71巻 別冊8冊共 大15~平10 揃 製本済

<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/jcollection/1255-shinsai.html>

ホームページに関連資料リストを掲載

#### ■ “災害関係” 関連 古書 全922点 《ブックリスト・オン・デマンド》

キーワード:「災害」「地震」「津波」「原子力」による文生書院の古書在庫922点

インターフェイスを一新し、“キーワード検索”、“複数キーワードによる絞り込み”  
“買い物かご機能によるメール注文”が可能になりました。是非お試しください。

[http://www.bunsei.co.jp/list/BLOD\\_saigai.html](http://www.bunsei.co.jp/list/BLOD_saigai.html)

~~~~~

【ブックリスト・オン・デマンド 無料進呈】

任意のキーワードで、単行本・雑誌の一覧リストを製作可能です。随時受け付け、数日の猶予を頂ければ無料にて作成いたします。是非ご一報下さい。

<mailto:info@bunsei.co.jp>

◆◆ ブックリスト・オン・デマンド の ロゴができました ◆◆
専用ページをご覧ください。

<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/jcollection/1118-ond.html>

●● 特集2. 地域創生 ●●

■ 「地域創生」資料目録

第五弾としまして、関東地方のリストを公開いたします。「日立」関連のリストも掲載しております。是非ご覧ください。

関東地方 629点/ 栃木県 756点/ 群馬県 1127点/ 埼玉県 1473点/ 茨城県 1025点/
茨城県を代表する企業「日立」関連の県外の在庫資料

<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/tiiki/1343-tiiki#p5>

◎ 第一弾：北海道 / 東北地方 / 青森県 / 岩手県 の地域資料

<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/tiiki/1343-tiiki#1>

◎ 第二弾：宮城県 / 秋田県 / 山形県 / 福島県 の地域資料

<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/tiiki/1343-tiiki#2>

◎ 第三弾：群馬県 / 山梨県 / 長野県 / 静岡県 / 和歌山県 の地域資料

<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/tiiki/1343-tiiki#3>

◎ 第四弾：北陸・中部・東海地方 / 新潟県 / 富山県 / 石川県 / 福井県 /
山梨県 / 岐阜県 / 静岡県 / 愛知県 / 三重県 の地域資料

<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/tiiki/1343-tiiki#p4>

~~~~ ~~~~ ご注文の葉 ~~~~ ~~~~~

ご注文を受けましてから、在庫・本の状態・送料等をお知らせ申し上げます。この時点では、まだ正式注文ではありません。状態等の内容をご確認をいただきました後に、正式発注のご連絡をお願いしております。

私費お支払いの場合、税別5,000円以上のご注文は前金でお願いしております。

公費お支払いの場合は、備考欄にご所属機関名と必要書類・書式等のご指示をお書き留め下さい。後払いとしまして、書類・書籍を先に送らせて頂きます。

弊社に直接ご注文をいただいた場合にも、クレジットカード[VISA, MasterCard, AmericanExpress]がご利用いただけるようになりました。(クレジットカード決済にはSquareを利用しています ※紙のレシートは発行されません ※分割払は対応していません)。

リスト掲載品は他で売り切れの場合もございますので、その節はご容赦願います。

## ●● 新着古書 ●●

### ■ 資料体系アジア・アフリカ国際関係政治社会史

本書は浦野起央氏がこれまで研究上の関心をもって手がけ、資料点数約5000点を所収し、独立前期より1978~80年、即ち刊行年次までを対象として、体系的に分析をして、まとめた集大成であります。

第一巻は総説(序説)とし、第二~五巻をアジア、中東、アフリカの地域、さらにアジア・アフリカ(第三世界)の次元の分析にあて、第六~八巻ニアジア、中東、アフリカの憲法資料が収めています。

第九~十巻は年表、便覧の資料編を、補巻には資料出典・索引・文献が説明しています。

1~10巻・補巻追補のうち181冊、昭54~平19。焼けシミがございます。

<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1353-2016-01-28-02-33-01.html>

ホームページに表紙画像を掲載。

### ■ 黄海の海戦における松島艦内の状況

1894~1895年にかけて朝鮮半島をめぐる起こった大日本帝国と大清国の戦争(日清戦争)。この日清戦争の時の一つに日本海軍連合艦隊と清国海軍北洋艦隊の間で戦われた黄海海戦があります。鴨緑江海戦とも呼ばれています。

日清戦争当時、連合艦隊旗艦・松島の水雷長であった木村大尉による実体験を生々しい錦絵と簡潔な文章で紹介しているものになります。明治29年/木村浩吉/B4。

<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1338-koukai.html>

ホームページに表紙、一部内容画像を掲載。

---

## ◆ イベント情報

### ■ 新三木会：[第68回講演会]

日時：2016年3月17日(木) 13:00-

場所：如水会館 2階・スターホール

演題：『税で日本は甦る、マイナンバー制など』

講師：森信茂樹氏

中央大学大学院教授 東京財団上席研究員 元財務省財務総合政策研究所長

申込先：shinsanmokukai@gmail.com 会費2000円 婦人1000円 学生無料

資料・座席準備等もありますので、なるべく事前にお申込み願います。

大蔵・財務省で主に税務畑を歩き、税制全般に通暁した講師は、税と社会保障の一体化、給付付き税額控除や、納税者番号の導入の具体的提言を行ってきた。財政再建に寄与しうる税制、国民が希望を持てる税制等の構想を解説する。

◎ 新三木会 ホームページ <http://jfn.josuikai.net/circle/shinsanmokukai/>  
(PDF版 過去演題・談話室を掲載)

新三木会とは：

平成22年創設。如水会館にて、毎月第3木曜日13時から、経済・政治・国際問題・産業・科学・歴史・文化の各分野に於いて実力ある講師を招き講演会を実施。会員は如水会員、及び一般の方でも、如水会員の紹介により一般会員として登録し聴講できます。

---

## ◆ 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い

雑誌「Intelligence」は本邦唯一のインテリジェンス・諜報・プロパガンダ・検閲に関する専門誌です。

2000年に創刊した年刊誌であり、対象領域は広く、近現代における情報を中心とした政治史、社会史、広報、通信、メディア、思想、検閲、放送、映画、文芸等にわたります。20世紀メディア研究所 <http://www.waseda.jp/pr/j-m20th> が活動母体となっており、その研究会はほぼ毎月開催されています。

雑誌「Intelligence」に加え、研究会情報を含む様々な特典をご利用いただける【購読会員】を募集しております。お申込は <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。是非ご検討いただけますと幸いです。

### ● 今までの開催研究会一覧

<http://www.bunsei.co.jp/2009-10-22-09-03-31/1290-mem.html#kaiitiran>

購読会員特典：専用ページにて各研究会報告の発表風景閲覧、レジュメのダウンロードが可能です。

### ● 詳細は <http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/1290-mem.html>

- (1) 【購読会員】の年会費は¥3,000です。領収書も発行致します。
- (2) 雑誌「Intelligence」が無料で郵送されます。
- (3) 【購読会員専用ホームページ】を自由に利用可能。内容は以下の通りです。
  - ◆ インテリジェンス：雑誌インテリジェンスのレジュメ(最新刊No.15)
  - ◆ 研究会：第56回(2010.9)以降の研究会レジュメや風景写真
  - ◆ ニュースレター：毎月15日発行のニュースレターで各月のご案内等
  - ◆ ウェブ版・研究発表・その他資料など
  - ◆ 上記のほか、研究会のコアメンバーによるブログの発信を開始しました。
- (4) 有益と思われる資料を発見した場合には、その復刻版を贈呈することがございます。前回は、三輪武久著／山本武利解説「占領期米語・GHQ略語表」を贈呈致しました(現在は残念ながら残部がございません)。
- (5) 【購読会員】には簡易ですが、会員証を発行致しております。
- (6) 【購読会員】の方は、査読付き学術誌「Intelligence」に論文を投稿することができます。
- (7) 姉妹組織であります「NPO法人インテリジェンス研究所」主催の研究会での資料代(一回につき¥500)を本誌【購読会員】は年間免除致します。

---

## ◆ 【古書の買い取りを致しています】

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えてください。検討後、段取り等々ご案内いたします。弊社では常時ご相談をお待ちしております。もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸い

です。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。

『公共図書館様・大学図書館様』

重複で所蔵されているご蔵書について、ご整理をお考えになられているようでしたらご相談ご一報ください。

---

◆【ブックリスト・オン・デマンド：無料進呈】随時在庫リスト製作します

---

任意のキーワードで、単行本・雑誌の一覧リストを製作可能です。随時受け付け、数日の猶予を頂ければ無料にてメール等でお送りいたします。是非ご一報下さい。  
mailto:info@bunsei.co.jp

【リストの例】下記リストは古い情報も含みます。売り切れの際はご容赦下さい。

- |                           |                      |
|---------------------------|----------------------|
| * 朝鮮半島関係古書在庫リスト(1)～(5)    | * 映画雑誌(バックナンバー)      |
| * 地方史/郷土史                 | * 震災関連資料リスト          |
| * 観光・旅行関連資料リスト            | * 競馬関連資料リスト          |
| * 鉄道関連資料リスト               | * 絵本関連リスト            |
| * オリンピック関連リスト             | * 映画関連リスト(単行本)       |
| * 日本占領期関連リスト(復刻, 雑誌, 単行本) | * 各県“地方誌・郷土史”関連リスト   |
| * “写真集”関連リスト              | * 戦前戦後「国語読本」関連リスト    |
| * 戦前戦後「入試」関連リスト           | * “沖縄”関連リスト          |
| * アイヌ民族関連リスト              | * 製鉄・製鋼, 造船, 石炭関連リスト |
- 詳細は <http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/jcollection/1118-ond.html>

- 
- ・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
  - ・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
  - ・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。
- 

文生書院のホームページ  
<http://www.bunsei.co.jp/>  
本郷村だより:文生書院のブログ  
<http://blog.bunsei.co.jp/>  
メルマガ【文生だより】バックナンバー・申込み  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/mmagazine.html>

---

文生だより(文生書院メールマガジン)

毎月10日/25日発行

第四百号  
2016年2月25日

- 
- ◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。
  - ◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。
- 

◇ 目次

1. 古書ご案内

【特集1. シーボルト】 <没後150年/2016年2月17日生誕220年>

シーボルト『日本植物図譜』

【特集2. 地域創生】

特別編:「商工会議所」関連資料在庫目録

第四弾:北陸・中部・東海地方 / 新潟県 / 富山県 / 石川県 / 福井県 / 山梨県 / 岐阜県 / 静岡県 / 愛知県 / 三重県 の地域資料

【新着古書】

道中案内図 6種 [江戸末期より明治初期まで]

2. イベント情報

◇ しょうけい館:新収録証言映像企画上映会と関連ミニ展示

3. 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い

4. 【古書の買い取りを致しています】

5. 【ブックリスト・オン・デマンド：無料進呈】随時在庫リスト製作します

◆ 古書ご案内

●● 特集1. シーボルト ●●

シーボルト <没後150年／2016年2月17日生誕220年>

SIEBOLD'S FLORILEGIUM OF JAPANESE PLANTS  
『シーボルト旧蔵 日本植物図譜コレクション』

丸善株式会社 創業125周年記念出版 (1993年刊)  
[英文版] 全2巻3冊及び和文解説編1冊 B3版 絹布装丁

原図所蔵：ロシア科学アカデミー・コマロフ植物研究所（ロシア共和国サンクト  
ペテルブルグ市）

監修：木村陽二郎（東京大学名誉教授） V. グルボフ（コマロフ植物研究所）

第一巻：(二分冊) [カラー図譜(原寸大)=341図、索引]

1a巻／川原慶賀による201点の未公開図譜所載、1b巻／慶賀の図で、シーボルト「  
日本植物誌」に使用された62点・他の絵師、西欧画家によるもの67点・版下に使用  
されたもの11点

第二巻：(一冊) [モノクローム版(縮刷)=1041図、論文、索引]

論文5編とカタログより構成された総合資料・カタログには全1041図のモノクロ縮  
刷図譜(アルファベット順)

別冊 和文解説篇(一冊)

<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/ecollection/108-siebold.html>

ホームページに詳細情報を掲載。

◎ 絵師 川原慶賀 1786-1862頃没：長崎生まれ。出島に出入りを許された絵師。三  
十代のころ、シーボルトの日本研究の協力者となる。数多くの動植物画・風俗画を  
描いた。画風に西洋的な写生画の融合が感じられる独自の作品を残している。

◎ 伊藤圭介 1803-1901年：文政10年(1827年)長崎にてシーボルトより本草学を学  
ぶ。翌年、長崎から名古屋に帰る際にシーボルトよりツンベルクの『日本植物誌』  
を受け取った。これを翻訳し、文政12年(1829年)『泰西本草名疏』を刊行した。

◎ 賀来佐一郎佐之 1801-1857年：1828年国外追放直前のシーボルトから直筆の手  
紙を受け取った。最近、神田外語大学の「洋学文庫」で、その手紙が見つかりニュ  
ースになりました。

●● 特集2. 地域創生 ●●

● 「商工会議所」関連資料在庫目録 845点

日本の商工会議所は1878年(明治11年)、東京、大阪、神戸の3箇所に商法会議所  
として設立されたのがはじまりだそうです。1892年(明治25年)には15の商業会議  
所がその連合体として商業会議所連合会を結成しました。今日では商工会議所法に  
基づく認可法人の位置付けとなっており、その形態は仏独系(強制加入)でなく、  
英米系(任意加入)が採用されております。英語では、Chamber of Commerce and  
Industryとなり、商工業の改善・発展を目的として、一定地区内の商工業者によ  
って組織される自由会員制の総合的な公益経済団体であります。

其の設立経緯に付きましては、NHK朝の連続番組「朝が来た」で紹介されました  
鹿児島藩士五代友厚(才助)による大阪商法会議所創立で詳しく描かれております。

ここに長年に渡り集めて参りました関連資料をまとめ、明治16年より平成23年ま  
での840数点をここにご案内申し上げます。殆どの物は1冊又は1組だけの在庫です。

<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/jcollection/1356-shokokaigi.html>

● 「地域創生」資料目録

第四弾としまして、北陸・中部・東海地方のリストを公開いたします。今回も大変  
充実しております。是非ご覧ください。

北陸・中部・東海地方 421点 / 新潟県 1,196点 / 富山県 678点 / 石川県 799点

福井県 528点 / 山梨県 598点 / 岐阜県 749点 / 静岡県 1,204点  
愛知県 1,951点 / 三重県 627点  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/tiiki/1343-tiiki#p4>

- 第一弾：北海道 / 東北地方 / 青森県 / 岩手県 の地域資料  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/tiiki/1343-tiiki#1>
- 第二弾：宮城県 / 秋田県 / 山形県 / 福島県 の地域資料  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/tiiki/1343-tiiki#2>
- 第三弾：群馬県 / 長野県 / 和歌山県 の地域資料  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/tiiki/1343-tiiki#3>

~~~~ ~ ご注文の葉 ~ ~ ~~~~~

ご注文を受けましてから、在庫・本の状態・送料等をお知らせ申し上げます。この時点では、まだ正式注文ではありません。状態等の内容をご確認をいただきました後に、正式発注のご連絡をお願いしております。

私費お支払いの場合、税別5,000円以上のご注文は前金でお願いしております。

公費お支払いの場合は、備考欄にご所属機関名と必要書類・書式等のご指示をお書き留め下さい。後払いとしまして、書類・書籍を先に送らせて頂きます。

弊社に直接ご注文をいただいた場合にも、クレジットカード[VISA, MasterCard, AmericanExpress]がご利用いただけるようになりました。(クレジットカード決済にはSquareを利用しています ※紙のレシートは発行されません ※分割払は対応していません)。

●● 新着古書 ●●

- 道中案内図 6種 [江戸末期より明治初期まで]
 - 1] 大日本行程道中細見記・橋本澄月齋編輯 明治新版銅刻
明治12年9月刻成 彩色 36cmx140cm 日本歴世都遷
 - 2] 大日本道中細見記 白沢真図・須原屋茂兵衛/丁字屋平兵衛/尾州 永楽屋
東四郎/他
彩色木版 発行年不詳 虫喰極少有り 裸1舗 35.5cmx284cm
 - 3] 大日本道中行程細見記大全(新增重鐫) [醉雅子編] 西川自得齋祐春校訂補図
・ 須原屋茂兵衛[他]
安政4.2 改刻 [1857] 18cmx約7cm 以上 彩色木版
(各宿場の馬代、宿代、食事等の各リスト付 江戸略図、京都三条....、
大阪高麗橋....付)
 - 4] 明治改正 大日本道中独案内之図・近藤太十郎編 附鉄道線路入
明治新版銅刻 明治22年9月 彩色 35.5cmx162cm
 - 5] 改正 大日本明細道中全図・清水重之編、清水嘉兵衛 発行
白黒 明治17年1月御届 37cmx173cm
 - 6] 弘化改正 大日本道中独案内大全 池田東籬老夫圖正・竹原好兵衛 [ほか]
弘化2 [1845] 39cmx151cm 彩色木版 表紙のみ擦れ多し
- <http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1347-dochu.html>
ホームページに各点画像を掲載。

◆ イベント情報

■ しょうけい館 新収録証言映像企画上映会と関連ミニ展示

昨年度、収録した証言映像は長崎県の戦傷病者6名、愛媛県の戦傷病者5名、福島県の戦傷病者2名(最年少83歳、最年長99歳:収録時)の13名を一挙上映します。それぞれの地域で今も活躍しておられる、戦傷病者の方々の貴重な体験を紹介します。併せて証言映像の見どころと、関連資料をミニ展示で紹介いたします。ぜひご覧ください。

会 期 2月6日(土)~2月28日(日)
会 場 しょうけい館 1階
開館時間 10:00~17:30(入館は17:00まで)
休 館 日 毎週月曜日
入 館 料 無料

<長崎県>

- 「奪われた光をバネに」(準軍属)21分06秒
- 「心の優しさが生んだ義足の苦しさ」(陸軍)20分18秒

- 「全てを奪われた少年の再起の人生」(準軍属)22分56秒
- 「受傷が拓いた人生」(海軍)20分21秒
- 「生かされた人生への感謝」(陸軍)21分18秒
- 「近衛兵の誇りを胸に」(陸軍)19分57秒

〈愛媛県〉

- 「耐えて得た人生」(陸軍)19分06秒
- 「一日のことで人生が変わる」19分05秒
- 「負傷したことのハンディをバネに」(海軍)20分38秒
- 「戦傷の身で川の江町へ…」19分51秒
- 「右脚一本、海で生きた軍属」(海軍 軍属)19分47秒

〈福島県〉

- 「みんなのため、人のため…(最後の日傷会長)」30分06秒
- 「無いものは無い、それでもやるほかない…」19分25秒

- ◎ 詳細はこちら <http://www.shokeikan.go.jp/letter/shokei-news121.html>
- ◎ しょうけい館 ホームページ <http://www.shokeikan.go.jp/>

◆ 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い

雑誌「Intelligence」は本邦唯一のインテリジェンス・諜報・プロパガンダ・検閲に関する専門誌です。

2000年に創刊した年刊誌であり、対象領域は広く、近現代における情報を中心とした政治史、社会史、広報、通信、メディア、思想、検閲、放送、映画、文芸等にわたります。20世紀メディア研究所 <http://www.waseda.jp/prj-m20th> が活動母体となっており、その研究会はほぼ毎月開催されています。

雑誌「Intelligence」に加え、研究会情報を含む様々な特典をご利用いただける【購読会員】を募集しております。お申込は <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。是非ご検討いただけますと幸いです。

● 今までの開催研究会一覧

<http://www.bunsei.co.jp/2009-10-22-09-03-31/1290-mem.html#kaiitiran>

購読会員特典：専用ページにて各研究会報告の発表風景閲覧、レジュメのダウンロードが可能です。

● 詳細は <http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/1290-mem.html>

- (1) 【購読会員】の年会費は¥3,000です。領収書も発行致します。
- (2) 雑誌「Intelligence」(定価¥2,700円〔税込〕)が無料で郵送されます。
- (3) 【購読会員専用ホームページ】を自由に利用可能。内容は以下の通りです。
 - ◆ インテリジェンス：雑誌インテリジェンスのレジュメ(最新刊No.15)
 - ◆ 研究会：第56回(2010.9)以降の研究会レジュメや風景写真
 - ◆ ニュースレター：毎月15日発行のニュースレターで毎月のご案内等
 - ◆ ウェブ版・研究発表・その他資料など
 - ◆ 上記のほか、研究会のコアメンバーによるブログの発信を開始しました。
- (4) 有益と思われる資料を発見した場合には、その復刻版を贈呈することがございます。前回は、三輪武久著／山本武利解説「占領期米語・GHQ略語表」を贈呈致しました(現在は残念ながら残部がございません)。
- (5) 【購読会員】には簡易ですが、会員証を発行致しております。
- (6) 【購読会員】の方は、査読付き学術誌「Intelligence」に論文を投稿することができます。
- (7) 姉妹組織であります「NPO法人インテリジェンス研究所」主催の研究会での資料代(一回につき¥500)を本誌【購読会員】は年間免除致します。

◆ 【古書の買い取りを致しています】

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えてください。検討後、段取り等々ご案内いたします。弊社では常時ご相談をお待ちしております。

もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。

『公共図書館様・大学図書館様』

重複で所蔵されているご蔵書について、ご整理をお考えになられているようでしたらご相談ご一報ください。

◆【ブックリスト・オン・デマンド：無料進呈】随時在庫リスト製作します

任意のキーワードで、単行本・雑誌の一覧リストを製作可能です。随時受け付け、数日の猶予を頂ければ無料にてメール等でお送りいたします。是非ご一報下さい。
mailto:info@bunsei.co.jp

【リストの例】下記リストは古い情報も含まれます。売り切れの際はご容赦下さい。

- * 朝鮮半島関係古書在庫リスト(1)～(5)
- * 地方史/郷土史
- * 観光・旅行関連資料リスト
- * 鉄道関連資料リスト
- * オリンピック関連リスト
- * 日本占領期関連リスト(復刻, 雑誌, 単行本)
- * “写真集”関連リスト
- * 戦前戦後「入試」関連リスト
- * アイヌ民族関連リスト
- * 映画雑誌(バックナンバー)
- * 震災関連資料リスト
- * 競馬関連資料リスト
- * 絵本関連リスト
- * 映画関連リスト(単行本)
- * 各県“地方誌・郷土史”関連リスト
- * 戦前戦後「国語読本」関連リスト
- * “沖縄”関連リスト
- * 製鉄・製鋼, 造船, 石炭関連リスト

詳細は <http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/jcollection/1118-ond.html>

- ・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
- ・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
- ・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。

文生書院のホームページ

<http://www.bunsei.co.jp/>

本郷村だより: 文生書院のブログ

<http://blog.bunsei.co.jp/>

メルマガ【文生だより】バックナンバー・申込み

<http://www.bunsei.co.jp/ja/mmagazine.html>

文生だより (文生書院メールマガジン)

毎月10日/25日発行

第百三号
2016年2月10日

- ◇メールマガジンをご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。
- また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。
- ◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。

◇ 目次

1. 古書ご案内

【特集1. 地域創生】

第二弾：宮城県 / 秋田県 / 山形県 / 福島県 の地域資料

第三弾：群馬県 / 山梨県 / 長野県 / 静岡県 / 和歌山県の地域資料

【特集2. 専売煙草コレクション】

【新着古書】

フローラ ブラジリカ (オエーネ編・ブラジル植物図譜)

軍艦設計図 周防 / 摂津 / 筑波 / 生駒 / 伊吹

2. 在庫品 インターネット掲載 最新情報 (2月3日 新規掲載)

3. イベント情報

◇ 新三木会：[第67回講演会]『アメリカは頼れる同盟国か』

◇ 横浜開港資料館 平成27年度第4回企画展示(巡回展)

「日独修好150年の歴史―幕末・明治のプロイセンと日本・横浜」

◇ 昭和館：[第60回資料公開コーナー]「九段界隈の移り変わり」

～ Facebookで最新情報を発信しています。是非ご覧ください～
<https://www.facebook.com/bunseishoin>

◆ 古書ご案内

●● 特集1. 地域創生 ●●

最近「地域創生」という言葉を良く見聞き致しますが、それは、道州制とか地方分権等々の地方制度に関連する言葉というよりは、どちらかと言えば、もっと日本社会全体に対する意味合いが多く含まれているように感じられます。三十五年、平松大分県知事の提唱により創設された「一村一品」運動から地方の活性化を図る運動が生まれて来ました。しかし、其の運動も失われた二十年を経て力が限定され、社会の歪みはそれを遥かに凌駕して大きく成ろうとしております。情報化社会とか便利になった交通網、公共施設とかインフラ整備は着実に進んできたと思いますが、人口問題、資源、地球環境という基本問題はどうしようもありません。

「一億総活躍社会」という言葉にはどうしても経済的な意味合いを強く感じてしまいます。経済的に活性化するだけでは、「一村一品」運動の亜流になってしまいそうです。各地域に生きる個人個人の為のその場その場に適合した社会の活性化こそ「地域創生」の意味する処だと思います。それには、個人が住む各地方毎に関係するあらゆる分野の資(史)料を集めて、過去の中から色々なヒントを見つけ出すことも必要ではないかと思えます。

■ 第二弾：宮城県 852点 / 秋田県 627点 / 山形県 1111点 / 福島県 1110点

<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/tiiki/1343-tiiki#2>

■ 第三弾：群馬県 1127点 / 山梨県 598点 / 長野県 1523点

／ 静岡県 1204点 / 和歌山県 562点

<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/tiiki/1343-tiiki#3>

~~~~~

■ 第一弾：北海道 2654点 / 東北地方 360点 / 青森県 746点 / 岩手県 771点

<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/tiiki/1343-tiiki#1>

ご注文を受けましてから、在庫・本の状態・送料等をお知らせ申し上げます。この時点では、まだ正式注文ではありません。状態等の内容をご確認をいただきました後に、正式発注のご連絡をお願いしております。

私費お支払いの場合、税別5,000円以上のご注文は前金でお願いしております。

公費お支払いの場合は、備考欄にご所属機関名と必要書類・書式等のご指示をお書き留め下さい。後払いとしまして、書類・書籍を先に送らせて頂きます。

弊社に直接ご注文をいただいた場合にも、クレジットカード[VISA, MasterCard, AmericanExpress]がご利用いただけるようになりました。(クレジットカード決済にはSquareを利用しています ※紙のレシートは発行されません ※分割払は対応していません)。

## ●● 特集2. 専売煙草コレクション [ 須知善一氏蒐集 原資料類 ] ●●

明治30年(1897)京都の丹波地方の農家に生まれた須知善一は高等小学校を卒業後、大阪の貿易会社に入るや、すぐに素晴らしい商才を発揮します。そして、わずか15才にして趣味界にも登場し、20才の頃にはさまざまな「趣味の会」に所属、版画や郷土玩具を収集、紀行文・文化への造詣を文章にして雑誌に発表などします。

大正末に大豆の仲買人として満州の澤田組に引き抜かれた須知は、広い大陸でますますその行動力を発揮、中国の郷土玩具に興味を持ち、大陸各地を訪れて玩具を買い集めるようになります。まず、須知は、戦前から戦中は、この中国玩具の収集で名を知られました。

当時の中国は交通網が整備されていなかったのですが、彼には関東軍といわば「政商」としての人脈があり、彼らの助力を得て、僻地や治安の悪い地域へも足を運ぶことができたようです。甘粕正彦とつながり、原敬暗殺犯・中岡良一を手足として使ったりしたようです。

そうして、須知は中国玩具の最高権威者になっただけでなく、豊かな財力にものをいわせ骨董品にまで手をのばし、戦時中に満洲旅行をした川端康成と交友を深め、また様々に援助もしました。

しかしこの華々しい活動は、昭和20年の敗戦により終了しました。大連にソ連軍が攻め込んで来たため、須知はコレクションを放棄して本土へ引き揚げます。相当な物資も持って来たようですが、昭和24年から病気で6年伏せることになります。

これを機に、実業界を捨て、数ある趣味の中から「煙草趣味」一本にしぼるようになります。一年中ほとんど家に戻らず「煙草趣味」行脚に明け暮れ、須知の煙草研究は並ぶ者のない域にまで達しました。これは彼の戦後の活動のほぼすべてであったものであり、またここにご案内するコレクションでもあります。やがて須知善一は昭和55年頃鳥取で没したようです。

このコレクションの全体の量は12メートルに及び、この度そのリスト化を終えました。ぜひご高覧下さい。今後ほとんど入手不可能な資料と思えます。

<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/jcollection/1314-suchi.html>

ホームページに一部画像、全615点の資料名/製作年/製作元/大きさ/厚さリストを掲載。

●● 新着古書 ●●

■ フローラ ブラジリカ (オエーネ編・ブラジル植物図譜)  
ブラジル・アマゾン川流域に広がる熱帯雨林は、世界で最も広大な面積を持ち、多様な植物種・動物種を育む地域である。しかし、森林伐採や焼畑によって、過去50年で熱帯雨林の五分之一が消失、貴重な生態系がいまも脅かされている。本書はサンパウロ植物研究所所長 F. C. オエーネによるブラジルの多様な植物相の記録である。

~~~~~

サンパウロの植物研究所 (Departamento de Botanica do Estado 現在は Instituto de Botanica) の所長 F. C. オエーネは、1940年に本書フローラ ブラジリカ (Flora Brasiliica) の第1冊を出版しました。これはマルチウスの「ブラジル植物誌」(Flora Brasiliensis) が出版されてから丁度100年に当たるので、その後の改訂増補を含め、それぞれの分野の専門家を動員してブラジルの全植物について収録することを計画したものでした。この企画は、ラテン語ではなくポルトガル語で出版し、可能な限りの図版を添えることが基本になりました。

現品の状態: Paper Bound ですので、擦れ等による傷みと一部補修があります。又経年による変色が一部見られますが全体としては非常に良好な状態のセットです。

<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/ecollection/1127-flora.html>

ホームページに各巻詳細、書影を掲載。またオエーネによるその他の著作、三点も掲載しております。

■ 軍艦設計図 周防 / 摂津 / 筑波 / 生駒 / 伊吹

周防 全8図:

- ・平面図 ・上部平面 ・最上甲板平面 ・上甲板平面 ・中甲板平面
- ・中央甲板平面 ・假甲板平面 ・船倉平面

摂津 全10図:

- ・船内側面 ・最上艦橋平面 ・上甲板平面 ・ミドル上甲板平面 ・中甲板平面
- ・プラットフォーム平面 ・二重底平面 ・20/37/86/108/171/191/210番切断前面
- ・下甲板平面 ・船倉平面

筑波 全10図:

- ・主甲板平面 ・上甲板平面 ・上部平面 ・側面 ・中甲板平面 ・砲塔甲板平面
- ・下甲板平面 ・砲座甲板平面 ・船倉平面 ・22/36/86/121/152番切断前面

生駒 全10図:

- ・側面 ・最上甲板及端再搭載配置平面 ・上甲板平面 ・中甲板平面
- ・ミドルデッキ平面 ・防禦甲板平面 ・アッパープラットフォームデッキ平面
- ・ローアープラットフォームデッキ平面 ・船倉平面
- ・25/33/57/93/119/145/165切断前面

伊吹 全10図:

- ・船内側面 ・上部平面 ・上甲板平面 ・中甲板平面 ・ミドル上甲板平面
- ・防禦甲板平面 ・上プラットフォーム平面 ・下プラットフォーム平面
- ・船倉平面 ・28/47/67/107/後部司令塔中心/153/172番切断前面

<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1344-gunkan.html>

ホームページに解説、サンプル画像を掲載。

◆ 在庫品 インターネット掲載 最新情報 (2月3日 新規掲載)

■ 日本の古本屋 810点(単行本), 1420点(叢書) / アマゾン 222点

[単行本]

教科書・法律・記念論文集・地方自治・行政・伝記・国際法・戦争・芸術・科学・歴史・金融・産業・交通・建設

[叢書]

法律・民法・戦史・歴史・議会史など

[日本の古本屋 全88,600点 を掲載中]

[アマゾン 全24,506点 を掲載中]

以下のページから【日本の古本屋】出品古書 / 【アマゾン】出品古書

【文生書院ホームページ】掲載品 を検索いただけます

<http://www.bunsei.co.jp/gsearch>

◆ イベント情報

■ 新三木会：[第67回講演会]

日時：2015年2月18日(木) 13:00-14:30

場所：如水会館 2階・スターホール

演題：『アメリカは頼れる同盟国か』

講師：春名幹夫氏

早稲田大学客員教授・ジャーナリスト・元共同通信社ワシントン支局長

申込先：shinsanmokokai@gmail.com 会費2000円 婦人1000円 学生無料

資料・座席準備等もありますので、なるべく事前にお申込み願います。

新安保法制下、集団的自衛権の行使において、本当に日米同盟が強化され、日本の抑止力、日本の守りは強化されるのだろうか。

新安保が成立した今、この辺、条約についてよく検証しておく必要がある。「前のめりの日本」「巻き込まれること警戒するアメリカ」、講師は以前の機密解除された日米の公文書の例を紹介しながら、それらの従来からの質的変質不安を暴く。

◎ 新三木会 ホームページ <http://jfn.josuikai.net/circle/shinsanmokokai/>
今後の講演予定及び今までの講演 (PDF版 講演記録を掲載)
<http://jfn.josuikai.net/circle/shinsanmokokai/kiroku.html>

■ 横浜開港資料館 平成27年度第4回企画展示(巡回展)

「日独修好150年の歴史－幕末・明治のプロイセンと日本・横浜」

2011年は、ドイツの前身であるプロイセンと日本が通商条約を結んで150周年にあたる年であった。これを記念し、翌年から国立歴史民俗博物館では、条約締結以来の日独交流の歴史を紹介する展示が企画され始めた。そして、昨年7月から同館での展示を皮切りに、ドイツとの交流の歴史を持つ3都市の施設、長崎歴史文化博物館・鳴門市ドイツ館・横浜開港資料館でも巡回展を開催することになった。

メイン会場の国立歴史民俗博物館では、江戸時代から現代に至る日独交流の歴史が紹介されたが、当館ではスペースの関係もあり、幕末から明治初年にかぎって、通商条約締結の過程と横浜でのドイツ人の活躍を紹介することにした。開催にあたっては国内の諸機関だけでなく、ベルリン国立図書館やハンブルク国立文書館、プロイセン枢密文書館、また日本との交流に尽力したドイツ人のご子孫からも多くの資料を借用したが、いずれの資料も巡回展で初めて公開されるものである。

通商条約締結後、横浜はドイツ人と日本人が交流する場所になったが、展示開催をきっかけに両国交流の歴史の原点を振り返るとともに、日独交流の歴史に横浜が果たした役割を知っていただきたい。

会期：2016年2月3日(水)～4月10日(日)

詳細はこちら：<http://www.kaikou.city.yokohama.jp/news/index.html>

○ 展示関連出版物の販売

国立歴史民俗博物館編

「ドイツと日本を結ぶもの－日独修好150年の歴史」2000円(税込)

◎ 横浜開港資料館ホームページ <http://www.kaikou.city.yokohama.jp/index.htm>

■ 昭和館：[第60回資料公開コーナー] 「九段界隈の移り変わり」

昭和館が立地する九段という地名は、江戸時代に急峻な九段坂に作られた広い九つの石段が由来といわれています。大正12年(1923)9月1日の関東大震災を契機に、大正15年(1925)に帝都復興事業の一環として九段坂の大工事が実施され、昭和8年(1933)に現在のなだらかな坂に改修され、路面電車も通るようになりました。九段坂界隈には、軍人会館、偕行社(陸軍関係の施設)、野々宮アパートなどの重要な施設が点在していましたが、これらの施設は、戦後、GHQ(連合軍総司令部)によって接收されました。

昨年、九段会館の建物の建て替えが決まり、今後九段界隈の景色は様変わりすることになるでしょう。そこで今回はこれまでの九段界隈の風景の移り変わりを写真と音楽で振り返ってみます。

日時/会場：平成28年1月26日(火)～平成28年4月10日(日) 昭和館1階ロビー

展示内容：

【1】写真展示(額入り)

九段坂下の交差点 / 大日本帝国憲法発布から50年を祝う人々 / 大日本産業報国会の行進 / 空襲を受けた九段下交差点 / 空襲を受けた九段坂上周辺 / 接收された軍人会館(九段会館) / 野々宮アパート / 釣りをする人びと / 九段界隈の地図

【2】ケース展示(アクリルケース1台で展示)

絵はがき「九段より市中を望む」/『東京市全図』/『東京 九段坂付近 復興工事記念写真帖』

【3】SPレコード

九段の誉 上原敏 / 九段のさくら 東海林太郎 / 父は九段の桜花 杉山美子 / 九段の母 塩まさる / 九段さくら 菊池章子・コロムビア児童合唱 / 九段の父 小野 巡
九段の母 天中軒雲月 / 九段精華學校校歌 九段精華高等女學校生徒・九段精華小學校生徒

注) 東京大空襲の空襲により校舎が全焼したため校長が廃校宣言し、敗戦とともに校舎跡地は米軍に接收され、駐車場として使われた。学校関係者は接收解除の嘆願書を持って米軍司令部、関係官庁をまわり奔走したが、復校ならず、最後の第30回、31回卒業生は焼け跡で涙ながらに校歌を歌い卒業式をした。(『千代田区女性史』第2巻、千代田区編、ドメス出版、平成12年)

詳細はこちら : <http://www.showakan.go.jp/floor/1f/shiryo/index.html>

◎ 昭和館 ホームページ <http://www.showakan.go.jp/>

-
- ・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
 - ・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
 - ・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。
-

文生書院のホームページ
<http://www.bunsei.co.jp/>
本郷村だより:文生書院のブログ
<http://blog.bunsei.co.jp/>
メルマガ【文生だより】バックナンバー・申込み
<http://www.bunsei.co.jp/ja/mmagazine.html>

文生だより (文生書院メールマガジン)

毎月10日/25日発行

第百二号
2016年1月25日

-
- ◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。
 - ◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。
-

◇ 目次

1. 古書ご案内

【特集1. 地域創生】

第一弾: 北海道 / 東北地方 / 青森県 / 岩手県 の地域資料

【特集2. シェイクスピア没後400年】

シェイクスピア及び演劇関連資料 コレクション

関連古書ご案内 キーワード『シェイクスピア / 沙翁』

【新着古書】

服飾Pattern(型紙)コレクション

協和画報 [亜細亜画報特輯号]

2. イベント情報

◇ 20世紀メディア研究所: 第100回研究会のご案内

3. 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い

4. 【古書の買い取りを致しています】

5. 【ブックリスト・オン・デマンド: 無料進呈】随時在庫リスト製作します

～ Facebookで最新情報を発信しています。是非ご覧ください ～

<https://www.facebook.com/bunseishoin>

◆ 新着古書

●● 特集1. 地域創生 ●●

■ 第一弾: 北海道 2,654点 / 東北地方 360点 / 青森県 746点 / 岩手県 771点

最近「地域創生」という言葉を良く見聞き致しますが、それは、道州制とか地方分権等々の地方制度に関連する言葉というよりは、どちらかと言えば、もっと日本社会全体に対する意味合いが多く含まれているように感じられます。

三十数年前、平松大分県知事の提唱により創設された「一村一品」運動から地方の活性化を図る運動が生まれて来ました。しかし、其の運動も失われた二十年を経て力が限定され、社会の歪みはそれを遥かに凌駕して大きく成ろうとしております。情報化社会とか便利になった交通網、公共施設とかインフラ整備は着実に進んできたと思いますが、人口問題、資源、地球環境という基本問題はどのような方法でもありません。

「一億総活躍社会」という言葉にはどうしても経済的な意味合いを強く感じてしまいます。経済的に活性化するだけでは、「一村一品」運動の垂流になってしまいそうです。各地域に生きる個人個人の為のその場その場に適合した社会の活性化こそ「地域創生」の意味する処だと思います。それには、個人が住む各地方毎に関係するあらゆる分野の資(史)料を集めて、過去の中から色々なヒントを見つけ出すことも必要ではないかと思えます。

ここに取るに足らない程の微力ではありますが、各都道府県毎のあらゆる分野の本を弊社の在庫より抽出してリスト化致しました。又、少し違和感があると思いましたが、各都道府県出身の有名人の著書及び伝記も追加致しました。少しでもお役に立てれば幸甚です。

<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/tiiki/1343-tiiki.html>

~~~~~

ご注文を受けましてから、在庫・本の状態・送料等をお知らせ申し上げます。この時点では、まだ正式注文ではありません。状態等の内容をご確認をいただきました後に、正式発注のご連絡をお願いしております。

私費お支払いの場合、税別5,000円以上のご注文は前金でお願いしております。

公費お支払いの場合は、備考欄にご所属機関名と必要書類・書式等のご指示をお書き留め下さい。後払いとしまして、書類・書籍を先に送らせて頂きます。

弊社に直接ご注文をいただいた場合にも、クレジットカード[VISA, MasterCard, AmericanExpress]がご利用いただけるようになりました。(クレジットカード決済にはSquareを利用しています ※紙のレシートは発行されません ※分割払は対応していません)。

## ●● 特集2. シェイクスピア没後400年 ●●

### ■ ジョージ・ライランズ旧蔵【シェイクスピア及び演劇関連資料】コレクション

本コレクションは、1999年に98歳の高齢で逝去された、イギリスの高名なシェイクスピア学者で、且つシェイクスピア劇の演出家として知られたジョージ・ライランズ氏の旧蔵コレクション「シェイクスピア及び演劇関連資料」です。

内容的な特長は、氏自身の多くの著作・BOYDELL SHAKESPEAREと呼ばれる豪華な劇作集や幾つかの全集、多数の版本・復刻版・Offprint・シェイクスピアに関する重要雑誌の特集号(多くは装丁を施してある)・主としてシェイクスピア劇とその演出に関わった氏の書き込み本・多くの優れた友人達からの署名入り献呈本・GielgudのAutograph letter・シェイクスピア劇公演のパンフレット・シェイクスピア劇のレコーディングカセット(9点・非売品)等で構成されている非常に興味あるコレクションです。

極めて多くの本には氏の蔵書票または氏のサインがあります。長期間にわたり極めて丹念に収集・保存されたコレクションで、演劇史研究機関および研究者にとっては誠に垂涎のコレクションと申せましょう。本コレクションについて、王立シェイクスピア劇場の副会長スタンレー・ウエルズ教授からの推薦文を頂いております。

<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/ecollection/120-rylands.html>

ホームページにスタンレー・ウエルズ氏の推薦文、明細リスト掲載。

### ■ 関連古書ご案内 キーワード『シェイクスピア / 沙翁』

《日本の古本屋》検索ワード「シェイクスピア / 沙翁」文生書院出品分 50件 一覧  
[http://www.geocities.jp/bunsei\\_yk/kw/WS0.html](http://www.geocities.jp/bunsei_yk/kw/WS0.html)

## ●● 新着古書 ●●

### ■ 服飾Pattern(型紙)コレクション

Vogue (Printed) Patterns, New York & McCall (Printed) Patterns, U. S. A.

女性用Pattern 106種 / 女性子供Pattern 109種 / 男性用Pattern 8種類 /

男性子供Pattern 20種 合計: 243種類 [経年による少汚・ヤケがあります]

<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/ecollection/1352-patterns.html>

ホームページに一部現物画像を掲載。

■ 協和画報 [亜細亜画報特輯号]

慶祝満州国建国十周年記念号

昭17年刊 / 満州帝国協和会中央本部監修 / 亜細亜画報社編纂

満州国ができてからの10年間の変遷を辿る特集号になります。写真のよる10年前と今との対比があり、村山しげるによる諷刺画などもあります。

<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1313-kyouwagahou.html>

ホームページに表紙、一部内容画像を掲載。

---

◆ イベント情報

■ 20世紀メディア研究所：第100回研究会のご案内

今月1月30日の20世紀メディア研究会開催にあたって、プランゲ文庫所蔵の雑誌から興味深い記事を採録した『占領期生活世相誌資料』（新曜社刊）の第III巻が刊行され、全三巻の資料集が完結する運びとなりました。

つきましては第100回記念に研究会当日に第III巻を割引してお分けする予定です。

懇親会とあわせて、是非研究会にご参加の上、ご入手下さい。

研究会には、どなたでもご参加頂けます。参加費は無料です。事前の申し込みも必要ありません。皆さまのご来会をお待ち申しあげております。

日時：平成28年1月30日（土）午後2時30分～午後6時00分

場所：早稲田大学 早稲田キャンパス 3号館404号室

(\*通例の場所と同じ建物ですが教室が異なりますのでご注意ください)

※ 研究会後に懇親会を予定しています。ご参加の方は事前にご連絡頂ければ幸いです。ご希望の方は [m20th@list.waseda.jp](mailto:m20th@list.waseda.jp) までご一報ください。

◇ 挨拶

・山本武利 (NPO法人インテリジェンス研究所)

「データベース利用者に求める初歩的『エケチット』」

◇ 発表者：テーマ

・川崎賢子 (日本映画大学教授)

「李香蘭研究の新視角—証言と資料の再読から—」

・土屋礼子 (早稲田大学政治経済学術院教授)

「占領軍通訳翻訳部 (ATIS) とG-2歴史課」

・加藤哲郎 (早稲田大学大学院政治学研究科客員教授・一橋大学名誉教授)

「シベリア抑留とプリンス近衛文隆の死—『異国の丘』『夢顔さん』の実像」

◎ 20世紀メディア研究所 ホームページ <http://www.waseda.jp/prj-m20th/>

---

◆ 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い

雑誌「Intelligence」は本邦唯一のインテリジェンス・諜報・プロパガンダ・検閲に関する専門誌です。

2000年に創刊した年刊誌であり、対象領域は広く、近現代における情報を中心とした政治史、社会史、広報、通信、メディア、思想、検閲、放送、映画、文芸等にわたります。20世紀メディア研究所 <http://www.waseda.jp/prj-m20th> が活動母体となっており、その研究会はほぼ毎月開催されています。

雑誌「Intelligence」に加え、研究会情報を含む様々な特典をご利用いただける【購読会員】を募集しております。お申込は <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。是非ご検討いただけますと幸いです。

● 今までの開催研究会一覧

<http://www.bunsei.co.jp/2009-10-22-09-03-31/1290-mem.html#kaiitiran>

購読会員特典：専用ページにて各研究会報告の発表風景閲覧、レジュメのダウンロードが可能です。

● 詳細は <http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/1290-mem.html>

(1) 【購読会員】の年会費は¥3,000です。領収書も発行致します。

(2) 雑誌「Intelligence」(定価¥2,700円〔税込〕)が無料で郵送されます。

(3) 【購読会員専用ホームページ】を自由に利用可能。内容は以下の通りです。

◆ インテリジェンス：雑誌インテリジェンスのレジュメ (最新刊No. 15)

◆ 研究会：第56回 (2010.9) 以降の研究会レジュメや風景写真

◆ ニュースレター：毎月15日発行のニュースレターで各月のご案内等

◆ ウェブ版・研究発表・その他資料など

◆ 上記のほか、研究会のコアメンバーによるブログの発信を開始しました。

(4) 有益と思われる資料を発見した場合には、その復刻版を贈呈することがござ

- います。今回は、三輪武久著／山本武利解説「占領期米語・GHQ略語表」を贈呈致しました(現在は残念ながら残部がございません)。
- (5) 【購読会員】には簡易ですが、会員証を発行致しております。
  - (6) 【購読会員】の方は、査読付き学術誌「Intelligence」に論文を投稿することができます。
  - (7) 姉妹組織であります「NPO法人インテリジェンス研究所」主催の研究会での資料代(一回につき¥500)を本誌【購読会員】は年間免除致します。

---

◆【古書の買い取りを致しています】

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えてください。検討後、段取り等々ご案内いたします。弊社では常時ご相談をお待ちしております。もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。

『公共図書館様・大学図書館様』  
重複で所蔵されているご蔵書について、ご整理をお考えになられているようでしたらご相談ご一報ください。

---

◆【ブックリスト・オン・デマンド：無料進呈】随時在庫リスト製作します

任意のキーワードで、単行本・雑誌の一覧リストを製作可能です。随時受け付け、数日の猶予を頂ければ無料にてメール等でお送りいたします。是非ご一報下さい。  
mailto:info@bunsei.co.jp

【リストの例】下記リストは古い情報も含みます。売り切れの際はご容赦下さい。

- |                           |                      |
|---------------------------|----------------------|
| * 朝鮮半島関係古書在庫リスト(1)～(5)    | * 映画雑誌(バックナンバー)      |
| * 地方史/郷土史                 | * 震災関連資料リスト          |
| * 観光・旅行関連資料リスト            | * 競馬関連資料リスト          |
| * 鉄道関連資料リスト               | * 絵本関連リスト            |
| * オリンピック関連リスト             | * 映画関連リスト(単行本)       |
| * 日本占領期関連リスト(復刻, 雑誌, 単行本) | * 各県“地方誌・郷土史”関連リスト   |
| * “写真集”関連リスト              | * 戦前戦後「国語読本」関連リスト    |
| * 戦前戦後「入試」関連リスト           | * “沖縄”関連リスト          |
| * アイヌ民族関連リスト              | * 製鉄・製鋼, 造船, 石炭関連リスト |
- 詳細は <http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/jcollection/1118-ond.html>

- 
- ・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
  - ・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
  - ・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。

---

文生書院のホームページ  
<http://www.bunsei.co.jp/>  
本郷村だより:文生書院のブログ  
<http://blog.bunsei.co.jp/>  
メルマガ【文生だより】バックナンバー・申込み  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/mmagazine.html>

---

文生だより (文生書院メールマガジン)

毎月10日/25日発行

第百一号  
2016年1月12日

- 
- ◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。
  - ◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。

---

◇ 目次



1. 新年のご挨拶
2. 新着古書  
英国の書籍販売業・出版業500年史 -カクストンから現代まで-  
外地海外電気通信史 手書稿本
3. 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い [会員専用ブログ更新]
4. 【古書の買い取りを致します】
5. 【ブックリスト・オン・デマンド：無料進呈】随時在庫リスト製作します

～ Facebookで最新情報を発信しています。是非ご覧ください ～  
<https://www.facebook.com/bunseishoin>

---

#### ◆ 新年のご挨拶

旧年中は大変お世話になり、ありがとうございました。ここに謹んで年頭のご挨拶を申し上げます。

毎月2回発行して参りました本メールマガジンも、昨年末にて100号を迎えました。ひとえに皆様のご支援のたまものと感謝いたしております。この新年号にて101号と新たな一步を踏み出します。

またこの度、弊社でも直接クレジット決済可能となりました。まだVISA、Master Card、AmericanExpressのみですが、少しでもお客様のお役に立てればと努力いたして参ります。事務所と書庫(群馬県)とが離れております故、色々とお不便をおかけしていると思っておりますが、何かお気づきの点がございましたら可能な限り改善を致して参りますので何なりとご指摘下さい。

本年も何卒ご指導ご鞭撻を賜りますようよろしくお願いいたします。

皆様のますますのご発展とご健勝をお祈り申し上げます。

2016年一月吉日

文生書院 代表取締役 小沼良成

---

#### ◆ 新着古書

##### ■ 英国の書籍販売業・出版業500年史 -カクストンから現代まで-

Bookselling and Publishing in Britain from Caxton to recent times.  
five hundred year history.

An unique collection of 1,091 items collected by Mr. Chris Kohler.

ウィリアム・カクストン(1422頃-1492)から現代までの、イギリスにおける出版と書籍商の歴史に関する1,091点に及ぶコレクションです。イギリスの一流古書籍商として著名なChris Kohler氏が個人の研究資料として収集したものです。

1476年にウエストミンスターで誕生したカクストンによる印刷業が、現代のイギリス出版業界の始祖となりました。十代にわたる退屈な王朝の歴史は、書籍商の歴史にとって代えられたと、トーマス・カーライルは記しています。(Item808)

当時、出版業者は著者から受け取った原稿を印刷し、書籍の体裁に施し、その販売まで行っておりました。カクストンはイギリス最初の出版社(Item171-197)でしたが、初期の出版業界全体は1403年設立のStationers' Company(Item953-969)により管理されていました。15世紀の終りから18世紀までは、出版業の役割は多面的なものでした。

登録制度の下で、出版物の合法性と著作権を保証されていた出版業は、同時にその権益と資本をも保護されていました。1709年に最初の現代的な著作権法が議会を通過し、漸進的に内容は著者の保護を目的としたものになっていきます。また初期の印刷業はロンドンでのみ行われ、Stationers' Companyが独占的な権力を有していましたが、17世紀の終りには地方出版社やギルドに所属していないメンバーが出現し、独占の力は徐々に失われていきました。

ロンドンに集中していた印刷業のなかでの特例といえば、オックスフォードとケンブリッジです。1586年にオックスフォード大学はStar Chamber(非公開裁判所)により、印刷・発行を認められました。(Item704-722)ケンブリッジ大学は1584年から出版・印刷業を始め、出版業を始めた大学としては世界最古です。(Item139-160)

18世紀の終りには、印刷業と書籍商との役割が分担されるようになりました。それに伴い、1725年に設立されたロングマン(Item121, 551-555)、1843年に設立されたマクミラン(Item571-580)などを含む著名で有力な出版社が19世紀の初期までに数多く誕生しています。ロンドン以外ではエジンバラのA.&C. ブラック(Item78-79)が1807年に、1804年にブラックウッド(Item86-89)、1795年にコンステブル(Item260-261)、1768年にマレイ(Item643-652)がそれぞれ設立されています。

19世紀に識字率が向上するのに合わせ、出版社、書籍商の数も増加します。この業界での20世紀最大の出来事は、1935年のペンギンブックスによるペーパーバックス

の発明です。一般大衆にも愛好されるようになったペーパーボックスは19点収録されています。(Item730-748)  
19世紀から20世紀にかけて出版業よりも書店業を優先するようになった書籍商が現れます。オックスフォードのブラックウェル(Item82-85)、ケンブリッジのHeffer's(Item443)、ロンドンのフォイルズ(Item370-372)、Hatchards(Item433-434)、ディロンズ(Item302)、ナショナル・チェーンのW.H.スミス(Item909-913)などです。

また、古書籍商に関するものとしては、クオーリッチ(Item789-790)、マッグス(Item340,581-584)、もとはニューキャッスル出身のロビンソン・ブラザーズ(Item810-811)、小説で有名なマークス(Item593-595)、BenWeinreb(Item1058)、BertramRota(Item822-827)、ハートフォードシャーのWheldon&Wesley(Item1061-1065)などのものがコレクションに収録されています。また1886年版のArthurGylesによる古書籍商一覧TheDirectoryofSecond-handBooksellers(Item212)をはじめとする業者名簿やオークションカタログも多数収録されています。

関連する内容の基本図書は、殆どすべてコレクションに収録されています。パンフレットなどの類は、注釈付でそれぞれ箱に収められています。コレクションのおよそ半分のアイテムは260社以上の出版業社についての研究書ですが、そのほかの内容もバランスよくコレクションに含まれています。

このコレクションは、過去500年にわたるイギリスにおける出版業、書籍商に関する研究のすばらしい基礎資料となります。書物の歴史は今学界のなかでも注目を浴びている分野です。20世紀の間、全出版部数の約40%を輸出していたイギリス出版業界の貿易の推移など、別分野での活用も期待できるコレクションです。イギリス出版業のコレクションとしては最大かつ最良のコレクションであると自負しております。

<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/ecollection/517-bookselling.html>  
ホームページに明細リスト・一部現物画像を掲載。

#### ■ 外地海外電気通信史 手書稿本：日本電信電話公社1950年頃 全62冊

本書は1950年に日本電信電話公社の図書室に納められた物で手書稿本であります。製本の状態は良くありません。極一部壊れがあります。但し、全体的には使用可能と思われると思います。

本書には、印刷の為と思われる割付の符合や未使用の記号が散見されております。国立国会図書館には請求記号 DK341-68で謄写版の全13冊、1956年刊 が所蔵されております。

本書には写真も多数含まれており附図等も豊富に御座います。更に削除等の指示部分も散見されますので、それが謄写版にどの様に掲載されて居るかは未調査です。尚、国会図書館の謄写版内容と比較しますと、本書には“千島・樺太・沖縄・小笠原の部”と“南洋群島：第1-6章”の部分が無いように思われます。

#### 1] 共通の部 (歴史) 4冊

1編：外地電気通信工業 1-10章

2編第一部：特殊通信部史 1-9章

2編第二部：東亜に於ける軍電気通信の一般 1-3章

3編第三部：各地区電気通信 第1-7章

2] 蒙疆の部 蒙疆電気通信史 2冊      3] 満州の部 16冊      4] 華北の部 11冊

5] 華中の部 3冊      6] 華南の部 1冊      7] 朝鮮の部 13冊

8] 台湾の部 5冊      9] 南方の部 5冊      10] 南洋群島 2冊

<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/jcollection/1345-gaiden.html>

ホームページに各部の詳細情報、画像を掲載。

---

#### ◆ 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い

【Intelligence購読会員専用ブログページ・1/8更新されました】  
第七回 加藤哲郎：ゾルゲ事件被告ヴェケリッチ家のオーストラリア

~~~~~

雑誌「Intelligence」は本邦唯一のインテリジェンス・諜報・プロパガンダ・検閲に関する専門誌です。

2000年に創刊した年刊誌であり、対象領域は広く、近現代における情報を中心とした政治史、社会史、広報、通信、メディア、思想、検閲、放送、映画、文芸等にわたります。20世紀メディア研究所 <http://www.waseda.jp/prj-m20th> が活動母体となっており、その研究会はほぼ毎月開催されています。

雑誌「Intelligence」に加え、研究会情報を含む様々な特典をご利用いただける【購読会員】を募集しております。お申込は <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。是非ご検討いただけますと幸いです。

● 今までの開催研究会一覧

<http://www.bunsei.co.jp/2009-10-22-09-03-31/1290-mem.html#kaiitiran>
購読会員特典：専用ページにて各研究会報告の発表風景閲覧、レジュメのダウンロードが可能です。

● 詳細は <http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/1290-mem.html>

- (1) 【購読会員】の年会費は¥3,000です。領収書も発行致します。
- (2) 雑誌「Intelligence」(定価¥2,700円〔税込〕)が無料で郵送されます。
- (3) 【購読会員専用ホームページ】を自由に利用可能。内容は以下の通りです。
 - ◆ インテリジェンス : 雑誌インテリジェンスのレジュメ(最新刊No.15)
 - ◆ 研究会 : 第56回(2010.9)以降の研究会レジュメや風景写真
 - ◆ ニュースレター : 毎月15日発行のニュースレターで各月のご案内等
 - ◆ ウェブ版・研究発表・その他資料など
 - ◆ 上記のほか、研究会のコアメンバーによるブログの発信を開始しました。
- (4) 有益と思われる資料を発見した場合には、その復刻版を贈呈することがございます。前回は、三輪武久著／山本武利解説「占領期米語・GHQ略語表」を贈呈致しました。
- (5) 【購読会員】には簡易ですが、会員証を発行致しております。
- (6) 【購読会員】の方は、査読付き学術誌「Intelligence」に論文を投稿することができます。
- (7) 姉妹組織であります「NPO法人インテリジェンス研究所」主催の研究会での資料代(一回につき¥500)を本誌【購読会員】は年間免除致します。

◆ 【古書の買い取りを致しています】

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えてください。検討後、段取り等々ご案内いたします。弊社では常時ご相談をお待ちしております。もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。

『公共図書館様・大学図書館様』

重複で所蔵されているご蔵書について、ご整理をお考えになられているようでしたらご相談ご一報ください。

◆ 【ブックリスト・オン・デマンド：無料進呈】随時在庫リスト製作します

任意のキーワードで、単行本・雑誌の一覧リストを製作可能です。随時受け付け、数日の猶予を頂ければ無料にてメール等でお送りいたします。是非ご一報下さい。
<mailto:info@bunsei.co.jp>

【リストの例】下記リストは古い情報も含みます。売り切れの際はご容赦下さい。

- | | |
|---------------------------|----------------------|
| * 朝鮮半島関係古書在庫リスト(1)～(5) | * 映画雑誌(バックナンバー) |
| * 地方史/郷土史 | * 震災関連資料リスト |
| * 観光・旅行関連資料リスト | * 競馬関連資料リスト |
| * 鉄道関連資料リスト | * 絵本関連リスト |
| * オリンピック関連リスト | * 映画関連リスト(単行本) |
| * 日本占領期関連リスト(復刻, 雑誌, 単行本) | * 各県"地方誌・郷土史"関連リスト |
| * "写真集"関連リスト | * 戦前戦後「国語読本」関連リスト |
| * 戦前戦後「入試」関連リスト | * "沖縄"関連リスト |
| * アイヌ民族関連リスト | * 製鉄・製鋼, 造船, 石炭関連リスト |

詳細は <http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/jcollection/1118-ond.html>

-
- ・ 引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
 - ・ ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
 - ・ メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。

文生書院のホームページ

<http://www.bunsei.co.jp/>

本郷村だより: 文生書院のブログ

<http://blog.bunsei.co.jp/>

メルマガ【文生だより】バックナンバー・申込み

<http://www.bunsei.co.jp/ja/mmagazine.html>

-
- ◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。
また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。
◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。
-

◇ 目次

1. 年末年始の営業についてのお知らせ
2. メールマガジン100号 記念企画 【御礼】
3. 新着古書
フィリッポ・デ・フィリッピ「カラコラムと西ヒマラヤ 1909年」
喪礼備要
4. 在庫品 インターネット掲載 最新情報（12月24日 新規掲載）
5. 刊行案内
『キネマ旬報 No. 685-701 第26回配本』元装復刻版 【2015年12月24日】
推薦文:杉山平一 映画評論家・詩人
6. イベント情報
◇ 20世紀メディア研究所：第99回研究会のご案内
◇ しょうけい館 常設企画展「武良 茂（水木 しげる）の人生」
7. 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い [会員専用ブログ更新]

～ Facebookで最新情報を発信しています。是非ご覧ください～
<https://www.facebook.com/bunseishoin>

◆ 年末年始の営業についてのお知らせ

弊社では、誠に勝手ながら年末年始の営業を下記のとおりとさせていただきます。

◎ 2015年12月29日（火）～ 2016年1月5日（火）の期間、休業させていただきます。

1月6日（水）からは通常どおりの営業となります。なお、年末年始休業日中に頂きましたご注文、お問い合わせに関しましては1月6日より順次対応させていただきます。期間中は何かとご迷惑をお掛けいたしますが何卒ご了承の程お願い申し上げます。

◆ メールマガジン100号記念企画 【御礼】

メールマガジン第98号（11月25日号）にて募集させていただきました、100号記念企画【文生書院 出版物 プレゼント】。こちらのご応募期間が12月20日をもって終了いたしました。皆様からとても多くのご応募をいただきました。誠にありがとうございました。

一部ご希望が集中しました出版物に関しましては厳正な抽選を行いました。ご当選の方には本日のメールマガジン発行とともに、その旨ご連絡差し上げます。

残念ながら選に漏れてしまった方には大変申し訳なく存じますが、今回お申込いただきました全員に、[2015/12/25～2016/1/10まで] ご利用可能な『20世紀メディア情報データベース』のパスワードをもれなくプレゼントさせていただきます。こちらも本日メールにてご案内申し上げます。

発送準備の状況はこちらをご覧ください。
<http://blog.bunsei.co.jp/2015/12/22/kinen/>

またメールマガジン第99号（12月10日号）でご案内をさせていただきました【文生書院 古書 割引クーポン】にもとても多くのご反響をいただきました。この特別な機会に資料をまとめ買いしていただきましたお客さま、深く感謝申し上げます。

この【古書10%割引クーポン】につきましては、本日深夜11:59まで有効でございます。

ます。是非、前99号のメールマガジンで“クーポン・コード”をご確認いただき、ご注文とともにお伝えください。お待ちしております。

~~~~~

弊社メールマガジンは、今後も200号300号を目指して社員一丸となり邁進して参ります。是非とも変わらぬご愛顧のほど賜れますれば大変幸甚に存じます。今後とも引き続きどうぞよろしくお願いいたします。

【文生だより（文生書院メールマガジン）バックナンバー はこちら】

<http://www.bunsei.co.jp/ja/mmagazine.html>

---

◆ 新着古書

■ フィリッポ・デ・フィリッピ「カラコラムと西ヒマラヤ 1909年」  
初版 2巻 1912年 ロンドン刊  
Filippi, Filippo de. Karakoram and Western Himalaya 1909.  
An Account of the Expedition of H. R. H. Prince Luigi Amedeo of Savoy, Duke of the Abruzzi. With a Preface by the Duke of the Abruzzi.  
London, Constable and Company Ltd. 1912. 2 vols.  
(Vol. 1. pp. xvii, 469 with 32 photo plates and 194 photos in text. Vol. 2. 18 panoramas, 3 maps and List of illustrations and Index.)  
4to. (27x21cm.) Buckram. Spine slightly stained, but nice copy.

イタリアの探検家、生理化学者、フィリッポ・デ・フィリッピ(1869-1938)が、アブルツィ公爵の行った1909年のヒマラヤ探検に参加して著した豪華な探検の記録です。第1巻には32枚のプレート写真版と、194の写真(テキスト)があり、巻末の付録には、2枚の岩石のカラー写真版があります。第2巻は、18枚のパノラマ写真・3枚の地図及び写真の明細リストで構成されています。

本書は、山岳関係書の中でも特に著名なものとして知られています。  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/ecollection/1311-1909.html>  
ホームページに表紙・内容 画像を掲載。

■ 喪礼備要

申義慶・金長生 1872年刊(巻末に崇禎四壬申夏嶺營改刊) 朝鮮刊本  
上・下(合本1冊) 少痛

李氏朝鮮中期の礼学者「申義慶」が朱子の「家礼」を基に編集した葬儀祭礼、死後祭礼の手引書。金長生によって、一般人に分かりやすく校正し直したものになります。

<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1310-soureibiyou.html>  
ホームページに表紙・内容 画像を掲載。

---

◆ 在庫品 インターネット掲載 最新情報 (12月24日 新規掲載)

■ 日本の古本屋 2,789点(単行本), 534点(叢書) / アマゾン 624点

憲法・政治・伝記・民法・商法・学校史・教科書・スポーツ・社会学・  
産業・環境・社史・歴史・宗教・日本政治・競馬関連  
[日本の古本屋 全89,060点 を掲載中]  
[アマゾン 全24,175点 を掲載中]

以下のページから【日本の古本屋】出品古書 / 【アマゾン】出品古書  
【文生書院ホームページ】掲載品 を検索いただけます  
<http://www.bunsei.co.jp/gsearch>

---

◆ 刊行案内

■ 『キネマ旬報 No. 685-701 第26回配本』元装復刻版  
昭和14年7月-12月 17冊 105,000円(税別) 総目次集付

「戦前のキネマ旬報と私」 杉山平一 映画評論家・詩人  
キネマ旬報が、東京工業大学の同窓生の手による同人誌の出発であると聞き、なるほどと納得した。商売する営業雑誌ではなく、純粹の映画好きの精神が貫かれていた。初期は旬報の言葉通り月3回発行され、ロナルドコールマン氏、阪東妻三郎氏

という風に、監督女優とも呼び捨てにせず、敬意をはらっていた。弁士は徳川夢声 山野一郎など弁士の名前も大きく書いていた。

私と映画の関係は、昭和六年、高等学校へ入学した事から始まった。故郷を離れたさびしさに映画館に入り浸ったのに始まる。映画製作がハリウッドに集中する以前映画が人に喜ばれるにはどのようなものか迷ううち、映画を見終わった観客の感想を拾っていくと、女優が素晴らしい、メアリーピックフォードがいい、などの声が多く、筋よりも俳優が大切だと判り、手の届かない、空に輝く星にちなんでスターと名づけ、スターシステムの名称の下に公開が始まった。

私が映画に熱中し、その手引きとして「キネマ旬報」の読者となり、ある時休暇が終わり学校へ戻る時、丁度本屋が新しい号を届けにきたので、大喜びで本を持って出かけた。後で、父が映画スターの表紙の本に熱中しているのを見て、「活動」に浮かれて将来どうなるかと心配だと話していた事を母から聞いた。毎号表紙が女優のクローズアップ写真、四段組の青色の活字も懐かしい。その頃、ソビエトのプドフキンやエイゼンシュタインのモンタージュ論が盛んで、学友にも影響され、映画作品の感想エッセイをキネマ旬報に投稿しはじめた。

旬報には「読者寄書欄」というものがあり、のちに有名になった双葉十三郎や、続いて淀川長治らの名があった。何度かの投稿の後、ルットマンの「鋼鉄」を論じた小文が掲載され勇気づいて次々投稿していった。その頃、岸松雄（筆名和田山滋）が山中貞雄の処女作「抱寝の長脇差」の発見を、三段組で発表し大評判になったりした。

映画にトーキーが入り始め、ルネクレールの「巴里の屋根の下」が公開され、その時、読者寄書欄に今村太平という新人が現われ、フリーチェの芸術社会学をひっさげてアメリカの映画を論じたり、映像の魅力とシナリオの関係を分析する「音画芸術の三つの問題」などのエッセーというより小論文を掲載、(一) (二) (三)と連載されつぎ賞をもらって刮目された。選者は飯田心美。今村は投稿仲間の私に映画研究会を作ろうと手紙をくれ、大学の映画研究会を作り、のち「映画集団」の同人誌を作り、後年の川島雄三や、のちキネマ旬報の編集にも加わった時実象平等など明治大学生も加わった。

戦後、毎年毎日新聞のコンクールが開かれたが、席上、岸松雄（本名阿字周一郎）さんと談話をした際、たまたま山中貞雄の話になり、第二回作品「小判しぐれ」に話が及ぶと、「三年待てばきっと帰ると言っていたけれど」「その三年が待ちきれず」「江戸へ出て」「もう三月」とその頃の山中の字幕と映像を組み合わせるリズムを作る所を暗唱して見せて私を驚かせた事があった。とにかく、「キネマ旬報」という誌名を大正以来今に続けている誌名は、殆どないのではないか。経営者は変わったが、その一途の純粋は見事なものである。

【各配本の価格および既刊分情報は以下ご覧ください】

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-06-12/528--2.html>

---

## ◆ イベント情報

### ■ 20世紀メディア研究所：第99回研究会のご案内

日時：平成27年12月26日（土）午後2時30分～午後5時30分

場所：早稲田大学 早稲田キャンパス 3号館809号室

(\*通例の場所と同じ建物ですが教室が異なりますのでご注意ください)

発表者：テーマ

・劉茜（早稲田大学大学院政治学研究科・外国人特別研修生）

「1920年代（1919～26年）の武漢における日本の宣伝工作」

・大竹瑞穂（名古屋大学大学院文学研究科・日本文化学専門・博士後期課程）

「アイヌの「仮面」をかぶる

－映画『リラの花忘れじ』（1947年）に見るGHQの検閲と植民地喪失の経験」

・コンペル・ラドミール（長崎大学多文化社会学部）

「占領軍の情報は政策にどのようにいかされたのか

－戦後初期の安定化を中心に」

◎ 20世紀メディア研究所 ホームページ <http://www.waseda.jp/pr/j-m20th/>

### ■ しょうけい館 常設企画展「武良 茂（水木 しげる）の人生」

水木しげるさんが急逝されました。

しょうけい館開館当初より様々なご協力をいただきましたこと、しょうけい館職員

一同感謝を申し上げますとともに、心よりご冥福をお祈りいたします。  
しょうけい館では、春・夏の企画展開催期間中以外は、常設企画展として「武良茂（水木しげる）の人生」を開催しております。

漫画家・妖怪研究者として著名な水木しげる（本名武良茂）氏は、南方ラバウルで戦傷を負った傷痍軍人としても、広く知られています。一兵士武良茂氏が体験した激戦地での生活、受傷、そして復員。敗戦後の混乱期を様々な職に就いて乗り越えたご苦勞を作品や個人資料、映像でお伝えします。  
1F奥 企画展示コーナー にて開催中！

◎ 詳細はこちら <http://www.shokeikan.go.jp/kikaku/kikaku.html>  
◎ しょうけい館 ホームページ <http://www.shokeikan.go.jp/>

---

◆ 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い

【Intelligence購読会員専用ブログページ・12/15更新されました】  
第六回 吉田則昭『緒方竹虎とCIA』とその後。テーマの広がり、研究動向から

~~~~~

雑誌「Intelligence」は本邦唯一のインテリジェンス・諜報・プロパガンダ・検閲に関する専門誌です。

2000年に創刊した年刊誌であり、対象領域は広く、近現代における情報を中心とした政治史、社会史、広報、通信、メディア、思想、検閲、放送、映画、文芸等にわたります。20世紀メディア研究所 <http://www.waseda.jp/prj-m20th> が活動母体となっており、その研究会はほぼ毎月開催されています。

雑誌「Intelligence」に加え、研究会情報を含む様々な特典をご利用いただける【購読会員】を募集しております。お申込は <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。是非ご検討いただけますと幸いです。

● 今までの開催研究会一覧

<http://www.bunsei.co.jp/2009-10-22-09-03-31/1290-mem.html#kaiitiran>

購読会員特典：専用ページにて各研究会報告の発表風景閲覧、レジュメのダウンロードが可能です。

● 詳細は <http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/1290-mem.html>

- (1) 【購読会員】の年会費は¥3,000です。領収書も発行致します。
- (2) 雑誌「Intelligence」（定価¥2,700円〔税込〕）が無料で郵送されます。
- (3) 【購読会員専用ホームページ】を自由に利用可能。内容は以下の通りです。
 - ◆ インテリジェンス：雑誌インテリジェンスのレジュメ（最新刊No. 15）
 - ◆ 研究会：第56回（2010.9）以降の研究会レジュメや風景写真
 - ◆ ニュースレター：毎月15日発行のニュースレターで毎月のご案内等
 - ◆ ウェブ版・研究発表・その他資料など
 - ◆ 上記のほか、研究会のコアメンバーによるブログの発信を開始しました。
- (4) 有益と思われる資料を発見した場合には、その復刻版を贈呈することがございます。今回は、三輪武久著／山本武利解説「占領期米語・GHQ略語表」を贈呈致しました。
- (5) 【購読会員】には簡易ですが、会員証を発行致しております。
- (6) 【購読会員】の方は、査読付き学術誌「Intelligence」に論文を投稿することができます。
- (7) 姉妹組織であります「NPO法人インテリジェンス研究所」主催の研究会での資料代（一回につき¥500）を本誌【購読会員】は年間免除致します。

・ 引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。

・ ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。

・ メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。

文生書院のホームページ

<http://www.bunsei.co.jp/>

本郷村だより：文生書院のブログ

<http://blog.bunsei.co.jp/>

メルマガ【文生だより】バックナンバー・申込み

<http://www.bunsei.co.jp/ja/mmagazine.html>

-
- ◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。
また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。
◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。
-

◇ 目次

1. メールマガジン100号記念企画 【第二弾：文生書院 古書 割引クーポン】
2. 新着古書
英名録 明治18-19年頃（北辰一刀流・天然理心流・甲源一刀流・念流 他）
フランス科学雑誌：自然 La Nature.
3. イベント情報
◇ 新三木会：[第65回講演会]『原子力発電、今後のエネルギーについて』
◇ NPO法人インテリジェンス研究所：第13回諜報研究会
4. 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い
5. 【古書の買い取りを致しています】
6. 【ブックリスト・オン・デマンド：無料進呈】随時在庫リスト製作します

～ Facebookで最新情報を発信しています。是非ご覧ください ～
<https://www.facebook.com/bunseishoin>

◆ メールマガジン100号記念企画 【第二弾：文生書院 古書 割引クーポン】

本メールマガジンは、いよいよ次号12月25日にて第100号を迎えます。そこで前号に続く記念イベントとしまして、期間限定の古書10%割引クーポンをご案内させていただきます。
弊社在庫の古書が対象となります。また期間中であれば何度でもご利用いただけます。日頃なかなか入手に踏み切れない古書がございましたら、是非この機会にご検討ください。

- 割引クーポン有効期間：
2015年12月11日 午前0:00（明日）～ 2015年12月25日 午後11:59 [15日間]
- 以下の時点で、必ずクーポン・コードをお伝えください。ご提示がない場合、【割引が適用できません】ので特にご注意ください。
《メール注文/フォームより注文》 ～ 注文時にメール/フォーム本文に記入 ～
《電話》 ～ 注文時に口頭でお伝えください ～
《日本の古本屋》 ～ 注文時“その他お問い合わせ”欄に記入 ～
- 《Amazon》はシステムが対応しませんので、割引ご希望の際には必ず、【Amazonではなく直接弊社までご注文ください。】<mailto:info@bunsei.co.jp>
- クーポン・コードをご提示いただきましたお客さまは、本体一割引とさせていただきます。折り返しのご案内を確認ください。
- 期間中であれば、何度でも割引クーポンをご利用いただけます。
- 私費によるご注文だけでなく公費(大学経費等)のご注文にも適用いたします。
- ただし【書店・古書店・取次などの業者(同業種他社)からのご注文は対象外】とさせていただきます。悪しからずご了承ください。

● ● 古書10%割引クーポン・コード ● ●

BUN-100-SEI

《メール/フォーム/日本の古本屋 等でお伝えいただく場合》
「BUN-100-SEI」の箇所をコピー&ペーストしてください

《口頭でお伝えいただく場合》
ブン・ひやく・セイ

ビー・ユー・エヌ・いち・ゼロ・ゼロ・エス・イー・アイ
~~~~ ~~~~~ ~~~~~ ~~~~~

- ◆ 前号ご案内【第一弾：文生書院 出版物 プレゼント】も引き続き募集しております。申込期限は12月20日 午後11:59までとなっております。以下の要領にて <mailto:info@bunsei.co.jp> までお申送ください。

[メールタイトル] “100号記念プレゼント申し込み”

[本文] お名前 / ご住所 / お電話番号 / ご所属 / 希望の商品番号 / 文生書院へのご意見(任意)

| [商品番号]   | [タイトル]                  | [寄贈点数] |
|----------|-------------------------|--------|
| (番号. 1)  | 『日露戦争PHOTOクロニクル』【豪華特装版】 | 1点     |
| (番号. 2)  | 『日露戦争PHOTOクロニクル』        | 3点     |
| (番号. 3)  | 『リバウからツシマへ』             | 3点     |
| (番号. 4)  | 『口絵名作物語集』               | 1点     |
| (番号. 5)  | 『美人画口絵歳時記』              | 1点     |
| (番号. 6)  | 『梶田半古口絵集』               | 1点     |
| (番号. 7)  | 『武内桂舟口絵集』               | 1点     |
| (番号. 8)  | パイオニア情報館『人物情報編』         | 1点     |
| (番号. 9)  | 『速水堅曹資料集—富岡製糸所長とその前後記—』 | 1点     |
| (番号. 10) | 『戦前三菱商事の在米活動』           | 1点     |
| (番号. 11) | 『第八代エルギン伯爵と幕末日本』        | 3点     |
| (番号. 12) | 『御雇外国人ヘンリー・ダイアー』        | 1点     |
| (番号. 13) | 『映画学の道しるべ』(キネマ復刻・完結記念)  | 3点     |
| (番号. 14) | 『占領期米語・GHQ略語表』          | 1点     |

詳細はメールマガジン前号をご確認いただくか、あるいは弊社までお問い合わせください。

#### ◆ 新着古書

■ 英名録 明治18-19年頃(北辰一刀流・天然理心流・甲源一刀流・念流 他)  
山岡鉄舟の弟子であった八幡十郎による試合や出稽古の時の英名録。総勢約170人の名前が書かれていて、その上には甲乙丙のどれかで序列がつけられています。様々な流派と試合をしていますが、剣術だけでなく柔術家とも対戦したのか、名前の記載が有ります。

次のような記載がされています。『甲源一刀流 丙乙 大塚(タ)恵八』

『甲源北辰流 甲乙 小澤義満』『北辰一刀流 丙丙 根岸武香』

<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1309-eimeiroku.html>

ホームページに参考画像を掲載。

■ フランス科学雑誌：自然 La Nature. Tissandier, G. (Ed.)

Revue des sciences et de leurs applications aux arts et a l'industrie.

Journal hebdomadaire illustre. Paris, G. Masson,

Vols. 11-19, 38-61, 66-69, 73-90, Paris, 1883-1891, 1911-1933,

1938-1941, 1945-1962. Lacks: Vol. 50(1922), 52(1924) No.1.

Bound. With Tables for vols.1-39 (1873-1912), bound 4 vols.

イギリスのNature誌〔1869年創刊〕に刺激されて、フランスで1873年にガストン・ティサンディエの編集により発刊された<自然・a Nature>です。1883年から1962年間に刊行された巻の内の54巻で構成されています(1冊欠)。但し、創刊号(1873)から39巻(1912)迄の総索引、全4巻が付いております。

<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/ecollection/1312-la-nature.html>

ホームページに参考画像を掲載。

#### ◆ イベント情報

■ 新三木会：〔第65回講演会〕

日時：2015年12月17日(木) 13:00-14:30

場所：如水会館 2階・スターホール

演題：『原子力発電、今後のエネルギーについて』

講師：柏木孝夫氏 東京工業大学特命教授 先進エネルギー国際研究センター長

申込先：shinsanmokukai@gmail.com 会費2000円 婦人1000円 学生無料

資料・座席準備等もありますので、なるべく事前にお申込み願います。

これから原発はどうなるのか、水素エネルギーは期待できるのか、温暖化対策の方向如何、エネルギー技術の第一人者が語ります。

講師は、以前より、環境・エネルギーシステム工学、応用熱工学に取り組み各界で活躍中である。革新的な省エネ・新エネ技術に大胆に取り組み、地球温暖化回避と安定したエネルギー利用環境を実現する社会を目指しているが、問題多き原子力をどのように位置付けるかを語る。講師は先に、第4次エネルギー基本計画(4月閣議決)にも中心メンバーとして参画している。また次世代の水素エネルギーにも期待を寄せている。蔵前工業会(東京工業大学同窓会)事務局長ご推薦講師。

◎ 新三木会 ホームページ <http://jfn.josuikai.net/circle/shinsanmokuikai/>  
今後の講演予定及び今までの講演 (PDF版 講演記録を掲載)  
<http://jfn.josuikai.net/circle/shinsanmokuikai/kiroku.html>

■ NPO法人インテリジェンス研究所： 第13回諜報研究会

日時：2015年12月12日(土) 15:00-17:30

会場：早稲田大学 8号館411号室

資料代：500円 (NPO法人正会員・賛助会員・『Intelligence』購読会員、無料)

内容(報告者)：

荒川憲一氏「対日通商破壊戦と暗号解読」

小谷賢氏「シギントの世界史—UKUSAと5Eyes」

◎ NPO法人インテリジェンス研究所 ホームページ <http://npointelligence.com/>  
※ 過去の「諜報研究会」<http://www.npointelligence.com/studies1.html>

---

◆ 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い

雑誌「Intelligence」は本邦唯一のインテリジェンス・諜報・プロパガンダ・検閲に関する専門誌です。

2000年に創刊した年刊誌であり、対象領域は広く、近現代における情報を中心とした政治史、社会史、広報、通信、メディア、思想、検閲、放送、映画、文芸等にわたります。20世紀メディア研究所 <http://www.waseda.jp/prj-m20th> が活動母体となっており、その研究会はほぼ毎月開催されています。

雑誌「Intelligence」に加え、研究会情報を含む様々な特典をご利用いただける【購読会員】を募集しております。お申込は <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。是非ご検討いただけますと幸いです。

● 今までの開催研究会一覧

<http://www.bunsei.co.jp/2009-10-22-09-03-31/1290-mem.html#kaiitiran>

購読会員特典：専用ページにて各研究会報告の発表風景閲覧、レジュメのダウンロードが可能です。

● 詳細は <http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/1290-mem.html>

- (1) 【購読会員】の年会費は¥3,000です。領収書も発行致します。
- (2) 雑誌「Intelligence」(定価¥2,700円〔税込〕)が無料で郵送されます。
- (3) 【購読会員専用ホームページ】を自由に利用可能。内容は以下の通りです。
  - ◆ インテリジェンス：雑誌インテリジェンスのレジュメ(最新刊No.15)
  - ◆ 研究会：第56回(2010.9)以降の研究会レジュメや風景写真
  - ◆ ニュースレター：毎月15日発行のニュースレターで各月のご案内等
  - ◆ ウェブ版・研究発表・その他資料など
  - ◆ 上記のほか、研究会のコアメンバーによるブログの発信を開始しました。
- (4) 有益と思われる資料を発見した場合には、その復刻版を贈呈することがございます。前回は、三輪武久著/山本武利解説「占領期米語・GHQ略語表」を贈呈致しました。
- (5) 【購読会員】には簡易ですが、会員証を発行致しております。
- (6) 【購読会員】の方は、査読付き学術誌「Intelligence」に論文を投稿することができます。
- (7) 姉妹組織であります「NPO法人インテリジェンス研究所」主催の研究会での資料代(一回につき¥500)を本誌【購読会員】は年間免除致します。

---

◆ 【古書の買い取りを致しています】

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えください。検討後、段取り等々ご案内いたします。弊社では常時ご相談をお待ちしております。

もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。

『公共図書館様・大学図書館様』

重複で所蔵されているご蔵書について、ご整理をお考えになられているようでしたらご相談ご一報ください。

---

◆【ブックリスト・オン・デマンド：無料進呈】随時在庫リスト製作します

---

任意のキーワードで、単行本・雑誌の一覧リストを製作可能です。随時受け付け、数日の猶予を頂ければ無料にてメール等でお送りいたします。是非ご一報下さい。  
mailto:info@bunsei.co.jp

【リストの例】下記リストは古い情報も含みます。売り切れの際はご容赦下さい。

- |                           |                      |
|---------------------------|----------------------|
| * 朝鮮半島関係古書在庫リスト(1)～(5)    | * 映画雑誌(バックナンバー)      |
| * 地方史/郷土史                 | * 震災関連資料リスト          |
| * 観光・旅行関連資料リスト            | * 競馬関連資料リスト          |
| * 鉄道関連資料リスト               | * 絵本関連リスト            |
| * オリンピック関連リスト             | * 映画関連リスト(単行本)       |
| * 日本占領期関連リスト(復刻, 雑誌, 単行本) | * 各県"地方誌・郷土史"関連リスト   |
| * "写真集" 関連リスト             | * 戦前戦後「国語読本」関連リスト    |
| * 戦前戦後「入試」関連リスト           | * "沖縄" 関連リスト         |
| * アイヌ民族関連リスト              | * 製鉄・製鋼, 造船, 石炭関連リスト |

詳細は <http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/jcollection/1118-ond.html>

- 
- ・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
  - ・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
  - ・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。
- 

文生書院のホームページ  
<http://www.bunsei.co.jp/>  
本郷村だより:文生書院のブログ  
<http://blog.bunsei.co.jp/>  
メルマガ【文生だより】バックナンバー・申込み  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/mmagazine.html>

---

文生だより(文生書院メールマガジン)

毎月10日/25日発行

第九十八号  
2015年11月25日

- 
- ◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけると幸いです。
  - ◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。
- 

◇ 目次

1. メールマガジン100号記念企画 【第一弾：文生書院 出版物 プレゼント】
2. 在庫品 インターネット掲載 最新情報(11月17日 新規掲載)
3. イベント情報
  - ◇ 20世紀メディア研究所：第98回研究会のご案内
4. 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い [会員専用ブログ更新]
5. 【古書の買い取りを致しています】
6. 【ブックリスト・オン・デマンド：無料進呈】随時在庫リスト製作します

～ Facebookで最新情報を発信しています。是非ご覧ください ～  
<https://www.facebook.com/bunseishoin>

---

◆ メールマガジン100号記念企画 【第一弾：文生書院 出版物 プレゼント】

---

本メールマガジンは来る12月25日に第100号を迎えます。また、第1号は2011年11月

25日に発行されていますので、この第98号で丸4年が経過しました。

皆様の日頃のご愛顧に深く感謝申し上げます。この度、御礼としまして今号、次号におきまして記念イベントを企画いたしました。

今号では、お申込の方に下記の文生書院の出版物からご希望いただいた一点をプレゼントさせていただきます(お申込が集中した場合は抽選とさせていただきます)。

【下記の出版物より選択してお申込ください】 (全22点、商品総額10万円)

| [商品番号]   | [タイトル]                                                                                                                                                           | [税別定価]  | [寄贈点数] |
|----------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------|--------|
| (番号. 1)  | 『日露戦争PHOTOクロニクル』【豪華特装版】<br><a href="http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/881-chro-gou">http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/881-chro-gou</a> | ¥21,000 | 1点     |
| (番号. 2)  | 『日露戦争PHOTOクロニクル』<br><a href="http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/467-chro-ren">http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/467-chro-ren</a>        | ¥2,500  | 3点     |
| (番号. 3)  | 『リバウからツシマへ』<br><a href="http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/466-ribau">http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/466-ribau</a>                   | ¥2,400  | 3点     |
| (番号. 4)  | 『口絵名作物語集』<br><a href="http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/127-meisaku">http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/127-meisaku</a>                 | ¥6,000  | 1点     |
| (番号. 5)  | 『美人画口絵歳時記』<br><a href="http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/125-bijinga">http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/125-bijinga</a>                | ¥7,000  | 1点     |
| (番号. 6)  | 『梶田半古口絵集』<br><a href="http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/1238-kajita">http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/1238-kajita</a>                 | ¥6,000  | 1点     |
| (番号. 7)  | 『武内桂舟口絵集』<br><a href="http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/1063-keishu">http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/1063-keishu</a>                 | ¥6,000  | 1点     |
| (番号. 8)  | パイオニア情報館『人物情報編』<br><a href="http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/238-hokubei02">http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/238-hokubei02</a>       | ¥6,000  | 1点     |
| (番号. 9)  | 『速水堅曹資料集—富岡製糸所長とその前後記—』<br><a href="http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-06-12/1200-kenso">http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-06-12/1200-kenso</a>     | ¥8,200  | 1点     |
| (番号. 10) | 『戦前三菱商事の在米活動』<br><a href="http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/951-senzen">http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/951-senzen</a>               | ¥5,000  | 1点     |
| (番号. 11) | 『第八代エルギン伯爵と幕末日本』<br><a href="http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/1285-ergin">http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/1285-ergin</a>            | ¥2,900  | 3点     |
| (番号. 12) | 『御雇外国人ヘンリー・ダイアー』<br><a href="http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/126-henry">http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/126-henry</a>              | ¥3,000  | 1点     |
| (番号. 13) | 『映画学の道しるべ』(キネマ復刻・完結記念)<br><a href="http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/864-eiga">http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/864-eiga</a>          | ¥2,800  | 3点     |
| (番号. 14) | 『占領期米語・GHQ略語表』<br><a href="http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/1290-mem#mw">http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/1290-mem#mw</a>            | 非売品     | 1点     |

◎ 以下の要領にて、mailto:info@bunsei.co.jp までお申込ください。

[メールタイトル] “100号記念プレゼント申し込み”  
[本文] お名前 / ご住所 / お電話番号 / ご所属 / 希望の商品番号 / 文生書院へのご意見(任意)

◎ お申込期間は 2015年11月25日 ~ 2015年12月20日の午後11:59分までです。

◎ お申込はお一人様一回とさせていただきます。お一人の方が複数回お申込いただきましても、一番初めのお申込のみ有効とさせていただきます。

◎ 締め切り後、ご希望が集中したタイトルにつきましては、厳正な抽選を行いまして、当選者を決定します。

◎ 12月25日、プレゼント当選者の方にその旨メールにてご連絡を差し上げます。

◎ またご応募いただいた方全員に [2015/12/25~2016/1/10まで] ご利用可能な『20世紀メディア情報データベース』のパスワードをもれなくプレゼントさせていただきます。メールにてご案内いたしますので是非ご利用ください。

『20世紀メディア情報データベース：占領期の雑誌・新聞情報1945-1949』

(日本占領期の雑誌・新聞記事データベース)

<http://www.bunsei.co.jp/ja/hanbaidairi/dbviaweb/np0>

◆ 次号、第99号においても記念企画をご用意しております。ご期待ください。

---

◆ 在庫品 インターネット掲載 最新情報 (11月17日 新規掲載)

■ 日本の古本屋 2,122点(単行本), 1,483点(叢書) / アマゾン 422点

法学・法制史・憲法・伝記・国際法・刑法・民法・教育・心理学・  
鉄道・産業・社史・歴史・宗教・財政

[日本の古本屋 全89,231点 を掲載中]

文生書院 出品古書の検索 [はこちら](#)

～[新着情報]ボタンで新規掲載品が閲覧できます～

<https://www.kosho.or.jp/abouts/?id=12050260>

[アマゾン 全23,433点 を掲載中]

文生書院 出品古書の検索 [はこちら](#)

<http://www.amazon.co.jp/gp/aag/main/?seller=A6W6SEDPZF40>

---

◆ イベント情報

■ 20世紀メディア研究所：第98回研究会のご案内

日時：平成27年11月28日(土)午後2時30分～午後5時30分

場所：早稲田大学 早稲田キャンパス 3号館809号室

(\*通例の場所と同じ建物ですが教室が異なりますのでご注意ください)

発表者：テーマ

・河キョンジン(東京大学大学院情報学環)

「戦後日本におけるパブリック・リレーションズの移植と変容」

・松岡昌和(日本学術振興会特別研究員、東京藝術大学)

「従軍漫画家が描いた東南アジアの女性像」

・小野耕世(東京工芸大学芸術学部客員教授)

「日本軍政下インドネシアの子ども新聞と小野佐世男の連載マンガ」

◎ 20世紀メディア研究所 ホームページ <http://www.waseda.jp/prj-m20th/>

---

◆ 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い

【Intelligence購読会員専用ブログページ・11/13更新されました】

第五回 鈴木貴宇：ベルリンにて、戦後70年を考える

~~~~~

雑誌「Intelligence」は本邦唯一のインテリジェンス・諜報・プロパガンダ・検閲に関する専門誌です。

2000年に創刊した年刊誌であり、対象領域は広く、近現代における情報を中心とした政治史、社会史、広報、通信、メディア、思想、検閲、放送、映画、文芸等にわたります。20世紀メディア研究所 <http://www.waseda.jp/prj-m20th> が活動母体となっており、その研究会はほぼ毎月開催されています。

雑誌「Intelligence」に加え、研究会情報を含む様々な特典をご利用いただける【購読会員】を募集しております。お申込は <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。是非ご検討いただけますと幸いです。

● 今までの開催研究会一覧

<http://www.bunsei.co.jp/2009-10-22-09-03-31/1290-mem.html#kaiitiran>

購読会員特典：専用ページにて各研究会報告の発表風景閲覧、レジュメのダウンロードが可能です。

● 詳細は <http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/1290-mem.html>

(1) 【購読会員】の年会費は¥3,000です。領収書も発行致します。

(2) 雑誌「Intelligence」(定価¥2,700円〔税込〕)が無料で郵送されます。

(3) 【購読会員専用ホームページ】を自由に利用可能。内容は以下の通りです。

◆ インテリジェンス：雑誌インテリジェンスのレジュメ(最新刊No.15)

◆ 研究会：第56回(2010.9)以降の研究会レジュメや風景写真

◆ ニュースレター：毎月15日発行のニュースレターで毎月のご案内等

◆ ウェブ版・研究発表・その他資料など

- ◆ 上記のほか、研究会のコアメンバーによるブログの発信を開始しました。
- (4) 有益と思われる資料を発見した場合には、その復刻版を贈呈することがございます。前は、三輪武久著／山本武利解説「占領期米語・GHQ略語表」を贈呈致しました。
 - (5) 【購読会員】には簡易ですが、会員証を発行致しております。
 - (6) 【購読会員】の方は、査読付き学術誌「Intelligence」に論文を投稿することができます。
 - (7) 姉妹組織であります「NPO法人インテリジェンス研究所」主催の研究会での資料代(一回につき¥500)を本誌【購読会員】は年間免除致します。

◆【古書の買い取りを致しています】

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えください。検討後、段取り等々ご案内いたします。弊社では常時ご相談をお待ちしております。もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。

『公共図書館様・大学図書館様』

重複で所蔵されているご蔵書について、ご整理をお考えになられているようでしたらご相談ご一報ください。

◆【ブックリスト・オン・デマンド：無料進呈】随時在庫リスト製作します

任意のキーワードで、単行本・雑誌の一覧リストを製作可能です。随時受け付け、数日の猶予を頂ければ無料にてメール等でお送りいたします。是非ご一報下さい。
mailto:info@bunsei.co.jp

【リストの例】下記リストは古い情報も含みます。売り切れの際はご容赦下さい。

- | | |
|---------------------------|----------------------|
| * 朝鮮半島関係古書在庫リスト(1)～(5) | * 映画雑誌(バックナンバー) |
| * 地方史/郷土史 | * 震災関連資料リスト |
| * 観光・旅行関連資料リスト | * 競馬関連資料リスト |
| * 鉄道関連資料リスト | * 絵本関連リスト |
| * オリンピック関連リスト | * 映画関連リスト(単行本) |
| * 日本占領期関連リスト(復刻, 雑誌, 単行本) | * 各県"地方誌・郷土史"関連リスト |
| * "写真集"関連リスト | * 戦前戦後「国語読本」関連リスト |
| * 戦前戦後「入試」関連リスト | * "沖縄"関連リスト |
| * アイヌ民族関連リスト | * 製鉄・製鋼, 造船, 石炭関連リスト |
- 詳細は <http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/jcollection/1118-ond.html>

-
- ・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
 - ・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
 - ・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。

文生書院のホームページ
<http://www.bunsei.co.jp/>
本郷村だより:文生書院のブログ
<http://blog.bunsei.co.jp/>
メルマガ【文生だより】バックナンバー・申込み
<http://www.bunsei.co.jp/ja/mmagine.html>

文生だより(文生書院メールマガジン)

毎月10日/25日発行

第九十七号
2015年11月10日

-
- ◇メールマガジンをご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。
 - ◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。

◇ 目次

1. 新着古書

八尋不二所蔵映画脚本コレクション 全495点 (300冊以上追加)
Marie Stopes Collection : マリー・ストープス コレクション

2. イベント情報

◇ 新三木会 : [第64回講演会] 『戦後日本経済学四方山話』 伊東光晴氏

3. 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い [会員専用ブログ更新]

4. 【古書の買い取りを致しています】

5. 【ブックリスト・オン・デマンド : 無料進呈】 随時在庫リスト製作します

～ Facebookで最新情報を発信しています。是非ご覧ください ～

<https://www.facebook.com/bunseishoin>

◆ 新着古書

■ 八尋不二所蔵映画脚本コレクション 166点 (昭和7年-37年)

八尋不二氏 (1904. 7. 18-1986. 11. 9) は著名な映画脚本家です。かつて京都に存在した脚本家集団 [鳴滝組] に参加し、昭和初年より昭和44年まで活躍した日本映画史、特に時代劇に名を残しました。

京都を中心に時代劇で活躍した八尋氏は、主に大映京都撮影所を中心にして活動していましたが、其の他にも東映京都撮影所、CAC宝塚スタジオ、松竹京都撮影所、新東宝、新興キネマ、大日本映画製作等々でも作品を発表しています。更に、本コレクションには八尋氏が書いていない作品も多数含まれており、八尋氏の幅広い人脈により集められた物と思われます。昭和35年前後には、大映京都撮影所の企画会議提案プロットが多数含まれています。

昭和14年より18年まで、内務省による映画検閲のスタンプが押された作品が数点含まれています。敗戦後の連合軍による検閲を受けた痕跡は残っておりませんが、しかし、『コンデ氏 (CIE) と東京撮影所所属脚本作家との懇談会 要旨』という小冊子が含まれております。

本コレクションは当初、66冊分を入手してご案内しましたが、その後300冊以上の追加分を加えて此处に再度495点としてご案内申し上げます。八尋氏の原作、企画及脚本でリストに掲載されております脚本は60冊です。但し、八尋氏の著作で、このリストに掲載されていない手書き原稿が外に38点ございます。

掲載されております八尋氏の脚本は、1932 (昭和7) 年「明暗 三世相」前篇 新興キネマから始まり、1962 (昭和37) 年「三代の盃」大映京都までです。全体のエクセルリストがございましたので、ご希望の方はメールにてご照会下さい。

<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/jcollection/1288-yahiro.html>

ホームページに資料画像を掲載。

■ Marie Stopes Collection : マリー・ストープス コレクション

自筆書簡・献呈本・旧蔵書 (署名入り・蔵書票付き) ・初版本・改訂版・翻訳本・翻訳本改訂版・クリスマスカード・ストープス研究書・伝記 141タイトル

マリー・ストープス Marie Stopes (1880-1958) は20世紀に活躍した最も重要な女性の一人と言える。『結婚愛』 ("Married Love": 1918年) を著し、現在では一般に普及した避妊の権利を推進、バース・コントロールのクリニックを開設するなど、イギリスで最初の性に関するカウンセラーであった。

一方でスコットランド人植物学者としても著名で、研究のために日本を訪れており北海道での植物探索調査、東京帝国大学での講義や小石川植物園に化石研究の施設を設置するなどした。さらに帰国後の1912年『日本の古典劇・能』 ("Plays of Old Japan (The NO)") をロンドンで出版し、西洋への日本の紹介者としても足跡を残している。

1880年、人類学者の父と、有名なシェークスピアの専門家にしてフェミニズム運動にかかわる母との間に生まれた。エディンバラのセント・ジョージス・スクールで学んだ後、ユニヴァーシティ・カレッジ・ロンドンで、植物学、地質学を専攻。それらの研究で高い評価を得た後、ミュンヘンの植物学研究所に進み1904年に自然科学の博士号を取得、女性として初めてマンチェスター大学の理学部教授に迎えられた。

ミュンヘンでは日本人、東京帝国大学の植物学者/遺伝学者・藤井健次郎と知り合っている。ストープスは彼に好意をいだいたようで、先に帰国した藤井を追う形で1907年来日、2年間の共同研究を行っている。北海道での調査、東京帝国大学での講義はこの頃の事である。また東京帝国大学の理科大学長にして日本科学界の重鎮桜井錠二男爵から能の手ほどきを受け、公演にも招待されている。やがて帰国後、

西洋への最初の能の翻訳者となった。

しかし藤井との関係はうまくいかず失意のうちに帰国、その後のイギリスでの結婚も不幸な結果に終わり、彼女はその関心の矛先を、幸福な結婚・健全な夫婦生活・性・そして産児制限のあり方といった問題に向けるようになる。同様の問題に悩み苦しむ多くの人たちの存在を知った彼女は、講演活動・巡回展示・相談所設置などの活動を展開した。

避けられる事の多かったテーマに正面から対峙した著作『結婚愛』は実に28度も版を重ね、『賢明な親』(“Wise Parenthood”:1918年)とともに、13の言語に翻訳され、100万部を売り上げた。日本でも『結婚愛』は矢口達訳で刊行されたが、大正十三年に発禁処分、多くの伏字を施した改訂再版となったが、しかし当時の大ベストセラーとなった。

本コレクションでは彼女の人生・思想の発展を見るだけでなく、20世紀前半の間に社会医学や性に関する理解がどのような変遷を辿ったのかを概観する事が出来ます。彼女の蔵書票が貼ってある旧蔵書2点などを含む貴重なコレクションです。全明細のリストが出来ております。ご請求願います。

<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/ecollection/505-mariestopes.html>
ホームページに詳細解説を掲載。

【関連資料】

『第八代エルギン伯爵と幕末日本』

-日英条約と日本でのスコットランド人ディアスポラ研究-

北政巳 著 四六版・280頁 2,900円(税別) ISBN 978-4-89253-578-9

多くのスコットランド人が技術と教育を携えて海外に進出し、また逆方向にヨーロッパ、アメリカまた日本からの多数の留学生が留学した。人口比ではイングランドの六分の一のスコットランドから、ほぼ同数の移民数が新天地を目指した。

歴史研究の一つの目的は、まさに「温故知新」であり、常に新しい解釈と分析方法を求めるとも事実であろう。その意味では、本書の意図する「第八代エルギン伯爵のアジア」を通してのスコットランド人ディアスポラ(離散共同体)の研究視座は、幕末明治日本研究に新しい視野を与えうると確信する。

(プロローグ「第八代エルギン伯爵と幕末日本」より抜萃)

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/1285-ergin.html>

『御雇外国人ヘンリー・ダイアー』

-近代(工業)技術教育の父:初代東大都検(教頭)の生涯-

北政巳 著(創価大学教授) ISBN978-4-89253-369-3 定価 ¥3,000(税別)

A5版 228頁 Board装製本・カバー付・クリーム色 中性紙使用

[推薦文] 有馬 朗人(元東京大学学長)

今度、日本の工学の恩人ダイアーのことが北政巳教授の名筆で「御雇外国人ダイアー」として上本されることを、私は心から喜んでい

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/126-henry.html>

◆ イベント情報

■ 新三木会：[第64回講演会]

日時：2015年11月19日(木) 13:00-14:30

場所：如水会館 2階・スターホール

演題：『戦後日本経済学四方山話』

講師：伊東光晴氏 京都大学名誉教授

申込先：shinsanmokukai@gmail.com 会費2000円 婦人1000円 学生無料

資料・座席準備等もありますので、なるべく事前にお申込み願います。

昭和20年、東商大予科入学(東京産業大学)以来、戦後の日本経済を観察しながら70年、市民社会派の経済論客は未だ健在なり。

終戦後、社会のロマンを解こうと杉本栄一門下となって経済学の理論的・思想的な研究、現代資本主義論の研究を進めた講師は、米寿を迎える今日も敢えて経済論争を厭わぬほど元気旺盛である。岩波新書の『ケインズ：“新しい経済学”の誕生』がベストセラーになったのは東京オリンピック前の、池田首相「所得倍増」時代(当時東京外国語大学助教授)であった。

～米寿の伊東光晴先生は、今も、近著『アベノミクス批判』に見るように、現実を直視した経世済民の識見と、旺盛な批判精神を持ち続けておられます。経済学70年の蘊奥と、公正・明快な社会時評を伺う稀有の機会かと存じます。僭越ながら、是非、お聞き逃しなきようご聴講をお奨め申し上げます。～

◎ 新三木会 ホームページ <http://jfn.josuikai.net/circle/shinsanmokukai/>

◆ 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い

【Intelligence購読会員専用ブログページ・10/26更新されました】
第四回 山本武利：シベリア墓地再訪

~~~~ ~~~~~ ~~~~~ ~~~~~

雑誌「Intelligence」は本邦唯一のインテリジェンス・諜報・プロパガンダ・検閲に関する専門誌です。

2000年に創刊した年刊誌であり、対象領域は広く、近現代における情報を中心とした政治史、社会史、広報、通信、メディア、思想、検閲、放送、映画、文芸等にわたります。20世紀メディア研究所 <http://www.waseda.jp/prj-m20th> が活動母体となっており、その研究会はほぼ毎月開催されています。

雑誌「Intelligence」に加え、研究会情報を含む様々な特典をご利用いただける【購読会員】を募集しております。お申込は <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。是非ご検討いただけますと幸いです。

● 今までの開催研究会一覧

<http://www.bunsei.co.jp/2009-10-22-09-03-31/1290-mem.html#kaiitiran>

購読会員特典：専用ページにて各研究会報告の発表風景閲覧、レジュメのダウンロードが可能です。

● 詳細は <http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/1290-mem.html>

- (1) 【購読会員】の年会費は¥3,000です。領収書も発行致します。
- (2) 雑誌「Intelligence」(定価¥2,700円〔税込〕)が無料で郵送されます。
- (3) 【購読会員専用ホームページ】を自由に利用可能。内容は以下の通りです。
  - ◆ インテリジェンス : 雑誌インテリジェンスのレジュメ (最新刊No.15)
  - ◆ 研究会 : 第56回 (2010.9)以降の研究会レジュメや風景写真
  - ◆ ニュースレター : 毎月15日発行のニュースレターで毎月のご案内等
  - ◆ ウェブ版・研究発表・その他資料など
  - ◆ 上記のほか、研究会のコアメンバーによるブログの発信を開始しました。
- (4) 有益と思われる資料を発見した場合には、その複製版を贈呈することがございます。今回は、三輪武久著／山本武利解説「占領期米語・GHQ略語表」を贈呈致しました。
- (5) 【購読会員】には簡易ですが、会員証を発行致しております。
- (6) 【購読会員】の方は、査読付き学術誌「Intelligence」に論文を投稿することができます。
- (7) 姉妹組織であります「NPO法人インテリジェンス研究所」主催の研究会での資料代(一回につき¥500)を本誌【購読会員】は年間免除致します。

---

◆ 【古書の買い取りを致しています】

---

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えてください。検討後、段取り等々ご案内いたします。弊社では常時ご相談をお待ちしております。

もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。

『公共図書館様・大学図書館様』

重複で所蔵されているご蔵書について、ご整理をお考えになられているようでしたらご相談ご一報ください。

---

◆ 【ブックリスト・オン・デマンド：無料進呈】随時在庫リスト製作します

---

任意のキーワードで、単行本・雑誌の一覧リストを製作可能です。随時受け付け、数日の猶予を頂ければ無料にてメール等でお送りいたします。是非ご一報下さい。  
<mailto:info@bunsei.co.jp>

【リストの例】下記リストは古い情報も含まれます。売り切れの際はご容赦下さい。

- |                        |                  |
|------------------------|------------------|
| * 朝鮮半島関係古書在庫リスト(1)～(5) | * 映画雑誌 (バックナンバー) |
| * 地方史/郷土史              | * 震災関連資料リスト      |
| * 観光・旅行関連資料リスト         | * 競馬関連資料リスト      |
| * 鉄道関連資料リスト            | * 絵本関連リスト        |

- \* オリンピック関連リスト
  - \* 日本占領期関連リスト(復刻, 雑誌, 単行本)
  - \* “写真集” 関連リスト
  - \* 戦前戦後「入試」関連リスト
  - \* アイヌ民族関連リスト
  - \* 映画関連リスト(単行本)
  - \* 各県“地方誌・郷土史”関連リスト
  - \* 戦前戦後「国語読本」関連リスト
  - \* “沖縄” 関連リスト
  - \* 製鉄・製鋼, 造船, 石炭関連リスト
- 詳細は <http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/jcollection/1118-ond.html>

- ・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
- ・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
- ・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。

文生書院のホームページ  
<http://www.bunsei.co.jp/>  
 本郷村だより: 文生書院のブログ  
<http://blog.bunsei.co.jp/>  
 メルマガ【文生だより】バックナンバー・申込み  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/mmazine.html>

文生だより (文生書院メールマガジン)

毎月10日/25日発行

第九十六号  
2015年10月23日

- ◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。
- ◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。

◇ 目次

1. 新着古書

英国議会庶民院・競争委員会報告書 Competition Commission Reports

明治・大正期写真類 4種

【1】 軍人写真類

【2】 シベリアでの写真・栃木県警の写真・その他風景写真

【3】 双眼彩色写真35葉

【4】 明治30年代初頭の古写真類

2. 刊行案内

『キネマ旬報 No. 667-684 第25回配本』元装復刻版 【2015年9月30日】

推薦文: 山田太一

3. イベント情報

◇ 早稲田大学 現代政治経済研究所20世紀メディア研究所

シンポジウム: 「日中戦争とメディア—東アジア資料による新相」

◇ 昭和館: 戦後70年写真展

第3期 昭和20年10~12月「戦争の傷跡、新たな旅立ち」

4. 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い [会員専用ブログ更新]

5. 【古書の買い取りを致しています】

6. 【ブックリスト・オン・デマンド: 無料進呈】随時在庫リスト製作します

~ Facebookで最新情報を発信しています。是非ご覧ください ~

<https://www.facebook.com/bunseishoin>

◆ 新着古書

■ 英国議会庶民院・競争委員会報告書 Competition Commission Reports

United Kingdom. House of Commons :

Formerly: Monopolies and Mergers Commission Reports.

No. 1-443 (May, 1950 - August, 2000) Original edition. Paper bound set.

非常に入手が困難な「英国議会・競争委員会」の初号から最新号までの完全揃いのセットです。

1948年の独占と制限の実態調査により設置された本委員会は、Monopolies and Restrictive Practice Commission (UK) として1950年にスタートしました。その後1973年には Fair Trade Act 1973 の基で Monopolies and Mergers Commission.

に名を変え、更に1999年4月から Competition Commissionとなりました。  
 報告書の1-207番目(1950年-1986年発行)までは、変形B5版で、ページ数の比較的少ない報告書が多く、208番目以降は大型のA4版で発行されており、かなり分厚い報告書もあります。報告書は初期の頃は特定商品の流通に関する報告が多く、徐々に一企業に関する調査報告や特定業界に関する調査報告、企業合併に関する調査報告等が増加して来ます。  
 定期刊行物では有りませんので、予約による入手は困難で、従って本報告書を完全無欠に入手し且つ保存することはイギリス本国においても殆ど困難と言われております。本コレクションは欧米における「独占禁止・公正取引・企業合併」等に関するオリジナル資料です。研究者にとっては第一級の資料と存じます。  
 443号のすべてのタイトル、House of Commons Command Paper number と日付を付したリストが出来ておりますのでご請求下さい  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/ecollection/88-competition.html>  
 ホームページに詳細解説を掲載。

## ■ 明治・大正期写真類 4種

### 【1】 軍人写真類 (第63連隊有吉雅一大佐に関連した写真と思われます)

- 1-2) 北清事変の際の記念将校集合写真2葉。21.5x27.5cm
- 3) 士官学校生、軍人及び一般人の集合写真工藤孝写真館(神田錦町) 21x27cm
- 4) 夏服将校の集合写真 軍服は肋骨風 塚本揚東(麹町富士見町) 22x28cm
- 5) 士官学校生の集合写真。中央の4人は肋骨風軍服着用。21.5x27.5cm
- 6) 士官学校生(?) 記念写真13人10.5x15cm
- 7) 伊勢神宮内宮の写真2葉 桜写真館(伊勢山田古市) 20.5x26.5cm
- 8) 朝鮮某港(?) 遠景写真 13.3x20cm
- 9) 軍隊集結写真 周りの人の服装は朝鮮服風 22x27.5cm
- 10) 外国人将校達との宴会風景 軍服は大正期か(?) 場所不明 20x23.5cm
- 11) 将校と士官学校生の集合写真 軍服は大正期か(?) 21x27.3cm
- 12) 将官及び将校集合写真 軍服は明治期以後 遼陽和田謹製の印 21x27cm
- 13) 士官学校生の集合写真 広島市下中町内田の写真館製 10.7x15.2cm
- 14) 陸軍、海軍及び軍属の集合写真 氏名簿在り 有吉大佐へのサイン在り 21x27cm
- 15) 士官学校生(広島?)ノミの集合写真。第1-3学年 名簿在り 14x20cm
- 16) 士官学校生ノミの集合写真 広島市大手町松本写真館製 名簿在り 21x27cm

### 【2】 シベリアでの写真・栃木県警の写真・その他風景写真

- \* シベリア出兵に関する写真4枚 Postcardに成っていて写真に関する記載あり  
 アタマン・カルムキコフと其の幕僚。哈府哥薩克本営に於いて撮影  
 米軍指揮官「スタイアー」大佐と、大島大尉、江里口少佐、竹本大尉  
 西シベリアの橋旅行より帰浦。シロクマの毛皮の竹本多吉大尉  
 日本軍の援助により黒龍州哥薩克頭領トナレル露国孤忠の臣「アタマン・カルムキコフ」中將と其副官大尉「メリニコフ」、河村大尉、岡部大尉、大島大尉、竹本大尉。
- \* 栃木県警  
 明治三四年二月二十二日の撮影。於栃木県庁。整列した警察官。裏面に人名  
 明治三四年二月 栃木県庁。 栃木県警 部長警視警部(総員 三名欠)の集合写真
- \* 横濱正金銀行 玄関前に重なる死体の群れ (関東大震災と思われる)
- \* 風景写真類  
 手札サイズ：角筈十二社池、神戸相生橋、支那の長城、華巖瀑布、日光陽明門、日光東照宮本社、神戸布引雌滝、若子の七滝  
 名刺サイズ：奈良長谷寺全景、金沢城、大阪心齋橋、松島第一／盛岡行在所、同第二／山形(?)、同山鳥渡し／同第四(奥州松島)、南部鉦山／建物不明、金花山／同月見崎、同所部天社／同胎内潜り、折り本仕様の日光東照宮の写真 48枚
- \* その他不明写真  
 手札サイズ6枚、名刺サイズ7枚(但し手札サイズには、日清戦争の中国人捕虜、列車の脱線、遠方より観た船の転覆等興味深い写真を含んで居る)

### 【3】 双眼彩色写真35葉

本写真の表面にはMade by NAITO TOKYO JAPAN の印刷があり、裏面には東京上野帝国博品館のスタンプが押されています。帝国博品館とは、今のスーパーや百貨店のような小規模のものであり、新橋にあった帝国博品館工場と同じく鈴木兄弟が経営していました。明治40年頃の創業で昭和20年の空襲前まであった最後の勤工場だそうです。写真も彩色の技術も稚拙で東京土産として売られたものと想像されます。時代は、明治天皇の葬儀行列がありますので大正初年と思われます。  
 1) 浅草公園の稜雲閣、2) 青山葬場殿、3) 上野公園より市中を望む、4) 御大葬二重橋前に景況、5) 堀切菖蒲園の美人、6) 両国相撲場国技館、7) 大行軍中の乃木大将

8)吾孀橋、9)浅草公園内の池、10)宮城二重橋、11)九段坂上の燈台と偕行社、12)靖国神社大祭の景況、13)六郷川の鉄橋、14)両国川開きの景況、15)青山葬場殿、16)汽車の進行、17)御大葬日本橋際の篝火、18)浅草公園の賑わい、19)天皇大葬日比谷公園前の景況、20)日比谷公園、21)浅草観音仲見世、22)御轎車(天皇の靈柩車)、23)御大葬赤坂見附の景況、24)大観兵式、25)御大葬の実況、26)不忍池の蓮花、27)御大葬の実況、28)赤坂東宮御所、29)青山葬場殿、30)御轎車(天皇の靈柩車)、31)団子坂の菊、32)亀井戸天神の太鼓橋、33)亀井戸天神の藤棚、34)桃山御大葬の実況、35)〇〇薔薇新〇園

【4】明治30年代初頭の古写真類 [10x6.5cm] 全85枚

\* 写真館が明示された物

1) 豆州三島町 写真師 行方、2) 同左、3) 伊賀上野本町通東町 青木写真館、4) 同左、5) 西京新京極 松本製、6) 同左、7) 京都祇園社内 長谷川栄太郎、8) 大日本・奈良 北村太一、9) 京都市河原町二条南 小泉道太郎、10) 神田神保町 加藤勝、11) 金刀比羅内町 福井写真館、12) 同左、13) 岐阜県大垣 早取写真師 好美館製、14) 写真師 養老郡高田 土屋製

\* 裏面に場所の書込がある物

1) 江ノ島洞窟、2) 和歌之浦、3) 比叡山大講堂、4) 中宮寺天竺渡来如意輪観音像、5) 同左、6) 檀原にて購入、7) 伊勢外宮御正殿、8) 比叡山根本中堂、9) 根来塔、10) 周防錦帯橋、11) 一の公園、12) 檀原にて購入、13) 鎌倉半僧坊、14) 鎌倉稲村ヶ崎、15) どっこの湯、16) 巖島神社、17) 建武天皇建立 仏像、18) 〇〇寺中門

\* 写真の中で場所が明記されている物

1) 神武天皇御陵、2) 内宮本殿、3) 綏靖天皇桃花鳥田丘上御陵、4) 檀原中社、5) 松田村雨党、6) 内宮御正殿、7) 浪速艦、8) 椿本神社、9) 和歌之浦拝殿之景、10) 官弊吉野宮、11) 西行庵、12) 和歌之浦上の松の景、13) アリマ鳥地蔵、14) 桓武天皇 〇〇東北陵、15) 五十鈴川大橋、16) 仁川港本町日本居留地、17) 耳成山、18) 山口神社の景、19) 大仏殿、20) 〇峰山寺 〇王堂、21) 若宮、22) 天の香具山、23) 朝鮮大院君、24) 神武天皇畝傍山東北御陵、25) 宇治橋、26) 神武天皇陵、27) 安德帝内裏跡、28) 久米寺、29) 檀原神宮、30) 金玉均爆死の惨状(朝鮮の日本支持者)

\* 不明(記載無し) 23枚

<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/jcollection/1306-mtphoto.html>  
ホームページに資料画像を掲載。

---

◆ 刊行案内

■ 『キネマ旬報 No. 667-684 第25回配本』元装復刻版  
昭和14年1月-6月 18冊 121,000円(税別) 総目次集・附属論文1冊付

「失われた 世界が甦った」

山田 太一(脚本家・作家)

これはめったにない楽しい復刻である。

私には一冊一冊まるで別世界に足を踏み入れるような興奮があった。

内外の沢山の知らないスターの大型写真、知らない映画の広告、それがまた独特のカラーで、デザインで、コピーで、一つ一つ面白く、それらの映画の筋書きがあり批評があり、ついでにパリ旅行記(いまのパリではないのだ)もあれば、役者、監督の消息もあり悪口もあり、インタビューもあれば、トーカーになったことで失われた沈黙へのノスタルジーもある。とにかく大盤振舞いで、ひき込まれて半日ぐらいすぐたってしまう。

昭和2年から15年までの復刻だから、まだまだ、9年生まれの私を含めて、生きている人も多いのだが、不思議なくらい今とは別の世界に思えるのは、第二次大戦のせいだろう。戦中戦後の未曾有の体験が、戦前を実際以上に遠くしてしまった。平和な時代なら生きていて当然の人たちが多く死んだ。この「キネマ旬報」をひらいていると、そこに満載の賑やかで華やかな映画の世界が、タイタニックのダンスパーティを見ているような物哀しさで陰ったりもした。

これまでの映画のベストテンを選ぶというような企画はくりかえし、あちこちで催されている。しかし、そこでとりあげられる映画の大半は戦後の映画である。「天井桟敷の人々」「風と共に去りぬ」「大いなる幻影」「舞踏会の手帖」などの例外もあるが、それに接したのは戦後の日本でのことで、私にはそれらの映画は敗戦、焼跡、ヤミ市の光景と重なってしまう。この復刻の時代を知らなかった。想像してみること、ほとんどなかった。手がかりがなかった。たとえば昭和8年の表紙を飾るアメリカの女優、マーガレット・サラヴァン、グロリア・ステュアート、ルース・チャッタートン、タラ・ビレル(これはアメリカではないかも知れないが)。はじめて見る顔ばかりである。空白の世界であった。

それがくっきりと眼前に現われた。時代が急に甦って立上って来た。研究者じゃなくたって、つい向き合ってお辞儀のひとつもしたくなってしまう。といっても、ま

まったく知らない人ばかりの世界でもない。小津安二郎へのインタビューがあったりする。「生まれては見たけれど」をつくったばかりのころで、聞き手は小津を喜劇映画の監督として質問している。小津もそれを受け入れて、ギャグを思いつくのは大変で、十人ぐらいギャグマンがいないと行き詰るといったり、一年に四本つくるのはキツイでしょうといわれて「いや六本はつくらないと勉強になりません」とこたえている。「麦秋」「東京物語」の寡作な監督にもこういう時期があったのである。これ一つとっても沢山のことを知るし、喚起もされる。ただ、この小津作品は今でもDVDで見られるが、それは稀なケースで、この雑誌で当時、大作、問題作、一世風靡の作と謳われている作品の大半をいまは見るのがむずかしい。失われている作品も多いだろう。ことによると、おびたしいそれらの映画は、この復刻の中にしか存在の証がないものも少くないのではないだろうか。貴重な復刻版に拍手したい。(『週刊読書人』2008年11月21日記事より転載)

【各配本の価格および既刊分情報は以下ご覧ください】

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-06-12/528--2.html>

## ◆ イベント情報

■ Symposium on Japan-China War and Media  
~New dimension of Historical Studies on materials of East-Asia~  
シンポジウム:「日中戦争とメディア—東アジア資料による新相」  
The Historical Studies on Censorship, Intelligence and Propaganda  
早稲田大学 現代政治経済研究所20世紀メディア研究所

日時:2015年11月2日 場所:早稲田キャンパス3号館10階第一会議室

- \* オープニング10:00-10:10 土屋礼子(早稲田大学)
- \* セッション1 10:10-11:40 日中戦争と中国における日本のインテリジェンス活動  
※NPO法人インテリジェンス研究所共催  
「中国大陸における外務省の新聞雑誌調査」 土屋礼子(早稲田大学)  
「満州での日本の諜報活動」 山本武利(早稲田大学)  
モデレーター 安野一之(早稲田大学20世紀メディア研究所)
- \* 昼食 11:40-13:10
- \* セッション2 13:10-15:10 日中戦争をめぐる戦中戦後の検閲  
「内閣綴」にみる1940年の出版検閲 安野一之(20世紀メディア研究所)  
「1950年代上海における社会主義メディア検閲システムの成立」  
Sei jeong Chin (梨花女子大学)  
討議者 梅村卓(明治学院大学)  
モデレーター 井川充雄(立教大学)
- \* セッション3 15:30-17:30 教科書における日中戦争の記述をめぐって  
「歴史教科書問題」と1980年代の東アジア国際関係  
—韓国外交の視点から考える— 小林聡明(日本大学)  
「中国歴史教科書における日本に関する叙述」 蘇智良(上海師範大学)  
討議者 梅森直之(早稲田大学)  
陳麗菲(上海師範大学)  
モデレーター 加藤哲郎(早稲田大学)
- \* クロージング 17:30-17:40 梅森直之(早稲田大学)

◎ 20世紀メディア研究所 ホームページ <http://www.waseda.jp/prj-m20th/>

◎ NPO法人インテリジェンス研究所 ホームページ <http://npointelligence.com/>  
※ 過去の「諜報研究会」<http://www.npointelligence.com/studies1.html>

## ■ 昭和館：戦後70年写真展 第3期 昭20年10～12月「戦争の傷跡、新たな旅立ち」

平成27年は終戦から70年。戦中・戦後の経験を知る人々も少なくなってきました。今から70年前の昭和20年は戦中から戦後へと移り変わった年でした。今年の写真展では、昭和20年の1月から12月までを時系列で紹介しています。今回の写真展「昭和20年～戦争の傷跡、新たな旅立ち～」(戦後)では、昭和20年の10月から12月までを紹介します。終戦から2か月余りが経ち、日本の各地に進駐軍の兵士が見られるようになります。人々は食糧を手に入れるため、汽車を乗り継いで遠くまで買い出しに出たり、菜園を作ったりし、再建にむけて立ち上がろうとしていました。一方、戦火によって破壊された街はほとんど手つかずのままでした。昭和館が所蔵する写真アーカイブの中から、こうした終戦直後の人々の暮らしが映し出されている写真を紹介します。

会期:平成27年10月10日(土)～12月20日(日)

会場：昭和館2階ひろば

入場料：無料

詳細はこちら：<http://www.showakan.go.jp/events/photo/index.html>

◎ 昭和館 ホームページ <http://www.showakan.go.jp/>

---

◆ 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い

雑誌「Intelligence」は本邦唯一のインテリジェンス・諜報・プロパガンダ・検閲に関する専門誌です。

2000年に創刊した年刊誌であり、対象領域は広く、近現代における情報を中心とした政治史、社会史、広報、通信、メディア、思想、検閲、放送、映画、文芸等にわたります。20世紀メディア研究所 <http://www.waseda.jp/prj-m20th> が活動母体となっており、その研究会はほぼ毎月開催されています。

雑誌「Intelligence」に加え、研究会情報を含む様々な特典をご利用いただける【購読会員】を募集しております。お申込は <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。是非ご検討いただけますと幸いです。

● 今までの開催研究会一覧

<http://www.bunsei.co.jp/2009-10-22-09-03-31/1290-mem.html#kaiitiran>

購読会員特典：専用ページにて各研究会報告の発表風景閲覧、レジュメのダウンロードが可能です。

● 詳細は <http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/1290-mem.html>

- (1) 【購読会員】の年会費は¥3,000です。領収書も発行致します。
- (2) 雑誌「Intelligence」(定価¥2,700円〔税込〕)が無料で郵送されます。
- (3) 【購読会員専用ホームページ】を自由に利用可能。内容は以下の通りです。
  - ◆ インテリジェンス : 雑誌インテリジェンスのレジュメ(最新刊No.15)
  - ◆ 研究会 : 第56回(2010.9)以降の研究会レジュメや風景写真
  - ◆ ニュースレター : 毎月15日発行のニュースレターで毎月のご案内等
  - ◆ ウェブ版・研究発表・その他資料など
  - ◆ 上記のほか、研究会のコアメンバーによるブログの発信を開始しました。  
(第三回) 小林聡明 巨済島捕虜収容所シンポジウムに参加して
- (4) 有益と思われる資料を発見した場合には、その復刻版を贈呈することがございます。前回は、三輪武久著／山本武利解説「占領期米語・GHQ略語表」を贈呈致しました。
- (5) 【購読会員】には簡易ですが、会員証を発行致しております。
- (6) 【購読会員】の方は、査読付き学術誌「Intelligence」に論文を投稿することができます。
- (7) 姉妹組織であります「NPO法人インテリジェンス研究所」主催の研究会での資料代(一回につき¥500)を本誌【購読会員】は年間免除致します。

---

◆ 【古書の買い取りを致しています】

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えてください。検討後、段取り等々ご案内いたします。弊社では常時ご相談をお待ちしております。

もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。

『公共図書館様・大学図書館様』

重複で所蔵されているご蔵書について、ご整理をお考えになられているようでしたらご相談ご一報ください。

---

◆ 【ブックリスト・オン・デマンド：無料進呈】随時在庫リスト製作します

任意のキーワードで、単行本・雑誌の一覧リストを製作可能です。随時受け付け、数日の猶予を頂ければ無料にてメール等でお送りいたします。是非ご一報下さい。  
<mailto:info@bunsei.co.jp>

【リストの例】下記リストは古い情報も含まれます。売り切れの際はご容赦下さい。

- |                        |                 |
|------------------------|-----------------|
| * 朝鮮半島関係古書在庫リスト(1)～(5) | * 映画雑誌(バックナンバー) |
| * 地方史/郷土史              | * 震災関連資料リスト     |
| * 観光・旅行関連資料リスト         | * 競馬関連資料リスト     |
| * 鉄道関連資料リスト            | * 絵本関連リスト       |

- \* オリンピック関連リスト
  - \* 日本占領期関連リスト(復刻, 雑誌, 単行本)
  - \* “写真集” 関連リスト
  - \* 戦前戦後「入試」関連リスト
  - \* アイヌ民族関連リスト
  - \* 映画関連リスト(単行本)
  - \* 各県“地方誌・郷土史”関連リスト
  - \* 戦前戦後「国語読本」関連リスト
  - \* “沖縄” 関連リスト
  - \* 製鉄・製鋼, 造船, 石炭関連リスト
- 詳細は <http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/jcollection/1118-ond.html>

- 
- ・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
  - ・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
  - ・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。
- 

文生書院のホームページ  
<http://www.bunsei.co.jp/>  
本郷村だより: 文生書院のブログ  
<http://blog.bunsei.co.jp/>  
メルマガ【文生だより】バックナンバー・申込み  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/mmazine.html>

---

文生だより (文生書院メールマガジン)

毎月10日/25日発行

第九十五号  
2015年10月9日

- 
- ◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。
  - ◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。
- 

◇ 目次

1. 新着古書

建仁寺流寺社建築図面集 (巻物20巻)

和装本 Miscellaneous

北樺太石油株式会社創立十周年記念写真帖 (会社沿革概要共2冊)

2. 文生書院 刊行案内

『北方地域財産調査書』復刻版 【関連資料: ロシア・データベース案内】

3. 在庫品 インターネット掲載 最新情報 【2015年10月7日 新規掲載】

4. イベント情報

◇ 新三木会: [第63回講演会]

『戦争の記憶—ゾルゲ事件、731部隊、シベリア抑留』加藤哲郎氏

◇ 早稲田大学 現代政治経済研究所20世紀メディア研究所

シンポジウム: 「日中戦争とメディア—東アジア資料による新相」

5. 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い [会員専用ブログ更新]

6. 【古書の買い取りを致しています】

7. 【ブックリスト・オン・デマンド: 無料進呈】 随時在庫リスト製作します

～ Facebookで最新情報を発信しています。是非ご覧ください ～

<https://www.facebook.com/bunseishoin>

---

◆ 新着古書

■ 建仁寺流寺社建築図面集 (巻物20巻)

この巻物が描かれた時代は不明です。17巻目の最後に“建仁寺流羽田七代 藤原規正文政六年”の記載がありました。若し之が正しいのであれば、この巻が書かれた年代は1823年となります。また建仁寺流とは、中国風の系統を引いた建築流派。鎌倉時代、栄西が中国に工匠飛驒守を伴って渡り、洛陽郊外の白馬寺の構造を学ばせ、帰国後、その様式によって建仁寺を建立したことによります。

<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/jcollection/1304-kennin.html>

ホームページに書影と一部内容写真、内容詳細を掲載。

■ 和装本 Miscellaneous

【天文図解】井口常範著 元禄2年(1689) 柏原屋与左衛門(大阪) 全5冊

江戸時代の天文書・暦学書。元禄元年(1688年)に井口常範によって著され、翌年

(1689年)に刊行。我が国最初の一般向け天文学解説書とされ、また日本で地球という語が使われた最古の例、ともいわれている。

【録外御書】 25巻 目録付 全26冊 寛文9年(1669) 法華宗門書堂 題箋なし  
日蓮大聖人の一周忌の際に六老僧によって収集された御書を録内御書と呼び、それ以外で収集された御書を録外御書と呼ぶと言いつたされていますが、実際には日蓮大聖人御入滅から、約100年~150年後の室町時代に録内御書の収集、製作が行われたようです

【刑法義解】 太田聿郎註解 土居通夫検閲 森権六、山住才三校正 明治14年5月

【刑法註釈】 村田保著 内田正栄堂 明治14年5月再刊

【治罪法註釈】 村田保著 内田正栄堂 明治15年2月再刊

【民法論綱】 ゼ、ベヌザム著 何禮之訳 明治9年3月

【律例釈義 [一名擬律大要]】 内村義城編述 中外堂 明治9年6月

【擬律必携】 横山成教、小川重喬、渡邊義雄輯

【彌兎経済論[ミル]】 林董訳・大野誠校正 鈴木重孝訳 島村利助 英蘭堂

<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1289-wasohon201505.html>

ホームページに書影と内容詳細を掲載。

#### ■ 北樺太石油株式会社創立十周年記念写真帖 (会社沿革概要共2冊)

1919年(大正8年)に日本海軍は国内石油会社5社(久原鉱業・三菱鉱業・日本石油・宝田石油・大倉鉱業)に北辰会を組織させてオハの石油掘削に着手します。1925年(大正14年)にロシアとの間で日ソ基本条約の中にある北樺太石油開発利権契約が調印されました。

そして1926年(昭和元年)に中里重次を初代社長にし、取締役には松方幸次郎・牧田環・湯川寛吉・櫻井鷗村(彦一郎)などの八名、鑑査役には中野貫一・押川方義の二名として、北樺太石油株式会社を設立します。

昭和11年には左近司 政三が社長となり、取締役には橋本圭三郎・倉知鉄吉など8名鑑査役には津下紋太郎他1名がいました。

<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1280-2015-04-18-08-22-13.html>

ホームページに書影と内容詳細を掲載。

#### ◆ 『北方地域財産調査書』復刻版【文生書院刊行案内・ロシアデータベース案内】

南方同胞援護会発行(昭和36年3月) B5版 原本謄写版 全4巻 定価:38,000円(税別)  
第1巻:土地の部上[国後/択捉島の部] / 第2巻:土地の部下[歯舞諸島/色丹島の部]  
第3巻:漁業権・鉱業権の部 / 第4巻:建物の部 Bound in 2 volumes

「はしがき」より

北方地域と称せられている歯舞諸島、色丹島、国後島、択捉島の地域には、戦前約三千世帯、1万6千人の人々が常駐していたのである。

戦後十五年、この地域の領土問題は未だ解決せず、これらの人々は帰島も認められず、従ってこれらの人々が所有していた土地、建物をはじめ、漁業権、鉱業権等も放置されたままになっているのであります。

幸政府の助成をえて、これらの財産、権利等を調査する機会をえたので、これを取りまとめ、これらの人々の要望にもこたえるため資料として刊行することにした。

関係者の参考ともなれば幸である。 昭和36年3月 南方同胞援護会

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-06-12/661-hoppou.html>

ホームページに書影と内容詳細を掲載。

#### 【関連資料 ロシア・データベースコレクション】 EastView社

○プラウダ・デジタル・アーカイブ/カレント Pravda Digital Data 1912-1912年のサンクトペテルブルグにおいてレーニンによって創刊。1917年十月革命でボルシェビキが権力を握ったとき、ソ連共産党の公式の機関紙となる。

<http://www.bunsei.co.jp/ja/hanbaidairi/dbviaweb/eastview/557-pravda.html>

○イズベスチヤ・デジタル・アーカイブ/カレント Izvestiia Digital Data 1917-政府見解が発表される公式紙。プラウダとは対の関係にあるソビエト連邦・ロシア連邦の代表的日刊紙である。

<http://www.bunsei.co.jp/ja/hanbaidairi/dbviaweb/eastview/473-iz.html>

○スターリン・デジタル・アーカイブ (SDA) Stalin Digital Archive

スターリンの通信記録、文書、書類を含む、これまでRGASPI (ルガスピ) でハードコピーでのみ閲覧できた貴重な資料がデジタル版で利用可能。

<http://www.bunsei.co.jp/ja/component/content/article/77-webdb/1090-sd.html>

○キノ・デジタル・アーカイブ Iskusstvo Kino Digital Archive 1931-2012

ロシア有数の映画雑誌として大変有名であり、ロシアおよび外国映画のレビュー・映画制作と映画の文化、映画批評、及びエッセイなどを提供している。

<http://www.bunsei.co.jp/ja/component/content/article/78-micro/1091-ik.html>



- Russkaia Literatura Digital Archive (DA-RL) 1958-2013  
有名なロシアの文芸批評誌。1958年～2014年収録。ロシア科学アカデミー。
- Krokodil Digital Archive (EB-KRO) 1922-2008  
1922年から2008年まで発行されたロシアの風刺雑誌。
- Dostoyevsky Research Series  
「ドストエフスキー研究シリーズ」 ロシア科学アカデミー発行。  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/hanbaidairi/dbviaweb/eastview.html>

---

◆ 在庫品 インターネット掲載 最新情報 【2015年10月7日 新規掲載】

---

■ 日本の古本屋 2034点(単行本), 52点(叢書), 2510点(雑誌) / アマゾン 464点

法律・司法・記念論文集・民法・訴訟・商法・租税・税制改革・教育政策・  
国際教育・学校史・社会保障・社会福祉・労働問題・産業・工業・建築・  
社史・国際経済・経済統計・歴史・宗教・哲学・文学・通貨・銀行史など

[日本の古本屋 全89,975点 を掲載中]  
文生書院 出品古書の検索 [はこちら](#)  
～[新着情報]ボタンで新規掲載品が閲覧できます～  
<https://www.kosho.or.jp/abouts/?id=12050260>

[アマゾン 全22,932点 を掲載中]  
文生書院 出品古書の検索 [はこちら](#)  
<http://www.amazon.co.jp/gp/aag/main/?seller=A6W6SEDGPZF40>

---

◆ イベント情報

---

■ 新三木会：[第63回講演会]

日時：2015年10月15日(木) 13:00-14:30

場所：如水会館 2階・スターホール

演題：『戦争の記憶—ゾルゲ事件、731部隊、シベリア抑留』

講師：加藤哲郎氏 一橋大学名誉教授、早稲田大学特命教授

申込先：shinsanmokukai@gmail.com 会費2000円 婦人1000円 学生無料

資料・座席準備等もありますので、なるべく事前にお申込み願います。

歴史の記憶の底には、水面下の情報戦が激む。ゾルゲ事件と関東軍731部隊の細菌戦・人体実験、さらには日本人60万人のシベリア抑留、これらは、冷戦終焉後に出た旧ソ連秘密文書や米国国立公文書館資料から、米・ソ・中・日等による国際情報戦の暗闘が浮かび出る。

博覧強記の講師は、多角度からのインテリジェンス研究を展開している。この戦争の闇に埋もれ、記憶から消えつつある史実に再び光をあて、人、文献を辿り新しい史実を発掘し続けている。アメリカの資料も探索し、ゾルゲの幾多の資料、731部隊二木秀雄の免責と復権、またシベリア抑留についてはソ連情報入手に躍起となった米国の帰国捕虜尋問等の事実も報告する。

◎ 新三木会 ホームページ <http://jfn.josuikai.net/circle/shinsanmokukai/>  
今後の講演予定及び今までの講演 (PDF版 講演記録を掲載)  
<http://jfn.josuikai.net/circle/shinsanmokukai/kiroku.html>

■ Symposium on Japan-China War and Media

~New dimension of Historical Studies on materials of East-Asia~

シンポジウム：「日中戦争とメディア—東アジア資料による新相」

The Historical Studies on Censorship, Intelligence and Propaganda

早稲田大学 現代政治経済研究所20世紀メディア研究所

日時：2015年11月2日 場所：早稲田キャンパス3号館10階第一会議室

\* オープニング10:00-10:10 土屋礼子(早稲田大学)

\* セッション1 10:10-11:40 日中戦争と中国における日本のインテリジェンス活動  
※NPO法人インテリジェンス研究所共催

『中国大陸における外務省の新聞雑誌調査』 土屋礼子(早稲田大学)

『満州での日本の諜報活動』 山本武利(早稲田大学)

モデレーター 安野一之(早稲田大学20世紀メディア研究所)

\* 昼食 11:40-13:10

- \* セッション2 13:10-15:10 日中戦争をめぐる戦中戦後の検閲  
『「内閣綴」にみる1940年の出版検閲』 安野一之(20世紀メディア研究所)  
『1950年代上海における社会主義メディア検閲システムの成立』  
Sei jeong Chin (梨花女子大学)  
討議者 梅村卓(明治学院大学)  
モデレーター 井川充雄(立教大学)
- \* セッション3 15:30-17:30 教科書における日中戦争の記述をめぐって  
『「歴史教科書問題」と1980年代の東アジア国際関係  
—韓国外交の視点から考える』 小林聡明(日本大学)  
『中国歴史教科書における日本に関する叙述』 蘇智良(上海師範大学)  
討議者 梅森直之(早稲田大学)  
陳麗菲(上海師範大学)  
モデレーター 加藤哲郎(早稲田大学)
- \* クロージング 17:30-17:40 梅森直之(早稲田大学)

- ◎ 20世紀メディア研究所 ホームページ <http://www.waseda.jp/prj-m20th/>
- ◎ NPO法人インテリジェンス研究所 ホームページ <http://npointelligence.com/>
- ※ 過去の「諜報研究会」<http://www.npointelligence.com/studies1.html>

#### ◆ 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い

雑誌「Intelligence」は本邦唯一のインテリジェンス・諜報・プロパガンダ・検閲に関する専門誌です。

2000年に創刊した年刊誌であり、対象領域は広く、近現代における情報を中心とした政治史、社会史、広報、通信、メディア、思想、検閲、放送、映画、文芸等にわたります。20世紀メディア研究所 <http://www.waseda.jp/prj-m20th/> が活動母体となっており、その研究会はほぼ毎月開催されています。

雑誌「Intelligence」に加え、研究会情報を含む様々な特典をご利用いただける【購読会員】を募集しております。お申込は <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。是非ご検討いただけますと幸いです。

● 詳細は <http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/1290-mem.html>

- (1) 【購読会員】の年会費は¥3,000です。領収書も発行致します。
- (2) 雑誌「Intelligence」(定価¥2,700円〔税込〕)が無料で郵送されます。
- (3) 【購読会員専用ホームページ】を自由に利用可能。内容は以下の通りです。
  - ◆ インテリジェンス : 雑誌インテリジェンスのレジュメ(最新刊No.15)
  - ◆ 研究会 : 第56回(2010.9)以降の研究会レジュメや風景写真
  - ◆ ニュースレター : 毎月15日発行のニュースレターで各月のご案内等
  - ◆ ウェブ版・研究発表・その他資料など
  - ◆ 上記のほか、研究会のコアメンバーによるブログの発信を開始しました。(第三回)小林聡明 巨済島捕虜収容所シンポジウムに参加して
- (4) 有益と思われる資料を発見した場合には、その複製版を贈呈することがございます。前回、三輪武久著/山本武利解説「占領期米語・GHQ略語表」を贈呈致しました。
- (5) 【購読会員】には簡易ですが、会員証を発行致しております。
- (6) 【購読会員】の方は、査読付き学術誌「Intelligence」に論文を投稿することができます。
- (7) 姉妹組織であります「NPO法人インテリジェンス研究所」主催の研究会での資料代(一回につき¥500)を本誌【購読会員】は年間免除致します。

#### ◆ 【古書の買い取りを致しています】

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えてください。検討後、段取り等々ご案内いたします。弊社では常時ご相談をお待ちしております。

もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。

『公共図書館様・大学図書館様』

重複で所蔵されているご蔵書について、ご整理をお考えになられているようでしたらご相談ご一報ください。

#### ◆ 【ブックリスト・オン・デマンド：無料進呈】随時在庫リスト製作します

---

任意のキーワードで、単行本・雑誌の一覧リストを製作可能です。随時受け付け、数日の猶予を頂ければ無料にてメール等でお送りいたします。是非ご一報下さい。  
mailto:info@bunsei.co.jp

【リストの例】下記リストは古い情報も含みます。売り切れの際はご容赦下さい。  
\* 朝鮮半島関係古書在庫リスト(1)～(5) \* 映画雑誌(バックナンバー)  
\* 地方史/郷土史 \* 震災関連資料リスト  
\* 観光・旅行関連資料リスト \* 競馬関連資料リスト  
\* 鉄道関連資料リスト \* 絵本関連リスト  
\* オリンピック関連リスト \* 映画関連リスト(単行本)  
\* 日本占領期関連リスト(復刻, 雑誌, 単行本) \* 各県"地方誌・郷土史"関連リスト  
\* "写真集"関連リスト \* 戦前戦後「国語読本」関連リスト  
\* 戦前戦後「入試」関連リスト \* "沖縄"関連リスト  
\* アイヌ民族関連リスト \* 製鉄・製鋼, 造船, 石炭関連リスト  
詳細は <http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/jcollection/1118-ond.html>

- 
- ・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
  - ・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
  - ・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。

---

文生書院のホームページ  
<http://www.bunsei.co.jp/>  
本郷村だより:文生書院のブログ  
<http://blog.bunsei.co.jp/>  
メルマガ【文生だより】バックナンバー・申込み  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/mmagazine.html>

---

文生だより(文生書院メールマガジン)

毎月10日/25日発行

第九十四号  
2015年9月28日

- 
- ◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。
  - ◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。

- 
- ◇ 目次
  - 1. 新着古書
    - JAPAN 1902 手彩色写真帖
    - 東洋協会専門学校京城分校卒業写真/他
    - 19-20世紀フランス織物見本帖と戦後日本の見本帖
    - 企業史資料[宇部窒素]
    - 企業史資料[三菱造船]
  - 2. イベント情報
    - ◇ 横浜開港資料館 平成27年度第3回企画展示「その音、奇妙なり—横浜・西洋音楽との出会い—」
    - ◇ 昭和館: [第58回資料公開コーナー]「新収蔵資料 新しい時代のいぶき ~井上裕章撮影カラー写真にみる~」
  - 3. [テクノインテリジェンス] NPO法人インテリジェンス研究所  
わが国最初の電子計算機「FUJIC」開発 『富士フィルム』
  - 4. 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い [会員専用ブログ更新]
  - 5. 【古書の買い取りを致しています】
  - 6. 【ブックリスト・オン・デマンド: 無料進呈】随時在庫リスト製作します

~ Facebookで最新情報を発信しています。是非ご覧ください ~  
<https://www.facebook.com/bunseishoin>

---

◆ 新着古書

■ JAPAN 1902 手彩色写真帖 2巻 —手彩色写真154枚 明治35年—

本書のサイズは31x39cmで黒の総革製であります。写真は大体20x25cm前後で、厚手の台紙に綺麗に貼られております。ただし、本書には目次も奥付も付いておりません。見返の次の頁から直接1頁になっております。

キャプションは写真の中に英語で記載されております。キャプションの無い写真は内容から類推して弊社で日本語を記載致しました。また、キャプションの先頭にある数字または記号が何の意味かについては調査できませんでした。

尚、本書は百年以上経過しており、厚手の台紙故に製本のかがりの部分が壊れている処がございます。

<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/jcollection/1305-japan-1902.html>  
ホームページに写真全点のキャプションと一部写真を掲載。

#### ■ 東洋協会専門学校京城分校卒業写真／他

拓殖大学の前身である台湾協会学校が1900年に桂太郎によって設立されました。1907年には東洋協会専門学校と改称し、京城分校も設立します。

今回の写真資料は京城分校の卒業生旧蔵のものであると思われます。集合写真や個人の写真、裏には日付なども書いてあります。また、一つの集合写真の裏には卒業後の就職先も明記されています。京城分校は後に京城高等商業学校に代わり、今はソウル大学校経営大学になっています。写真は集合写真や個人の写真、宮内大臣が卒業式に訪れたもの、芸子などがあります。

大(約22.5×28.5)6枚／中(13.5×9)15枚／小(10.5×8)16枚

<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1277-toyo.html>

ホームページで一部写真を公開しています。

#### ■ 19-20世紀フランス織物見本帖と戦後日本の見本帖 [織物見本帖2種]

##### ○ Collections J. Claude Paris (J Claude Freres & Cie) 織物見本帖

|             |      |           |      |          |           |
|-------------|------|-----------|------|----------|-----------|
| 1894年 A/3-4 | 320頁 | 28cmx40cm | 943枚 | 厚さ13cm   |           |
| 1927年 B/1   | 133頁 |           | 319枚 | 厚さ 9.5cm |           |
| 1929年 B/2   | 159頁 |           | 345枚 | 厚さ 7.5cm | 合計 1,607枚 |

##### ○ Story in Prints

For the use of World Export Trade of Silk Fabrics.

Volume 4 (December 1, 1946) First edition, Compiled by Boeki-Cho The Board of Trade, Ministry of Commerce & Industry of Japan.

Design No.84-102 by 10 designers, were assisted by Mr. David Heritch of the Foreign Trade Division, Economic & Scientific Section General

Headquarters Supreme Commander for the Allied Powers.

Principal Manufacturers

39 Printers with their addresses, 44 Weavers with their addresses

<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/jcollection/1303-orimono.html>

ホームページに表紙、一部内容写真を掲載。

#### ■ 企業史資料[宇部窒素]

昭和8年の窒素工場建設からの克明な写真集と大山剛吉氏が集められた資料集からなっております。

##### 【写真の部】

###### 1] 窒素工場建設 昭和8年から(製作昭和34年3月)

キャプションあり。創設時代が多数、外国人写真多数、外国出張写真有り  
(大山剛吉氏製作か?極一部は宇部市史に使用された模様?) 42頁 27x37cm

###### 2] 窒素戦後 昭和20年-39年

キャプションあり。17頁、集合写真多し、建設写真、天皇陛下の行啓写真等

###### 3] 大日本人造肥料(日産化学前身)のとき 3頁 キャプション無し

###### 4] 受賞 昭和33-37年 13頁 園遊会招待状他 キャプション一部あり

###### 5] 洋行 5頁 ブダペスト他 キャプション無し

###### 6] 昭和17年大水害 9頁 写真46枚

###### 7] 窒素戦前 昭和8年から ただし1]とはダブらず。キャプションあり。

集合写真多し(附キャプション) 9頁 昭和17年大水害写真1枚あり

###### 8] 大日本人造肥料(株) 富山工場 記念写真帖

キャプション無し 22頁 27x35.5cm

##### 【資料の部】

・ 宇部窒素の詳資料綴り 厚さ8cm 総頁1,104頁

1) 宇部窒素の創業に関するもの 2) 窒素工業一般に関するもの

3) タールに関するもの 4) 宇部炭に関するもの

5) 雑一般に関するもの 6) 特許に関するもの

・ 大山剛吉関係資料 3ファイル

<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/jcollection/1302-kshiube.html>

ホームページに全体写真、一部内容写真を掲載。

■ 企業史資料[三菱造船] MITSUBISHI Shipbuilding & Engineering Co.,Ltd.  
Tokyo, JAPAN 三菱造船写真帖  
(発行元) Agent in Burma BA HAN & Company, Rangoon  
本社、長崎工場、下関工場、広島工場の写真  
戦艦武蔵、日向、駆逐艦等々、客船浅間丸、他各種船舶の写真  
蒸気タービン、ディーゼルエンジン、各種機械類の写真  
英文キャプション付 サイズ:17.5x27cmが主で半分2枚もあり 写真45枚 発行年不詳  
総革装(端が極一部切れ) 背のかがり一部損傷在り  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/jcollection/1307-kshimi.html>  
ホームページに書影、一部内容写真を掲載。

#### ◆ イベント情報

■ 横浜開港資料館 平成27年度第3回企画展示  
「その音、奇妙なり—横浜・西洋音楽との出会い—」  
ペリー来航を機に横浜にもたらされた西洋音楽は、今日まで続く日本の洋楽の基礎となりました。  
幕末の外国人居留地を描いた浮世絵師は、町に流れる西洋音楽や踊りを見聞し、その様子を興味深く記しています。軍楽隊の喇叭(らっぱ)の音や、横浜開港によって設けられた外国人居留地における西洋楽器の演奏など、人々は驚きをもってその音色を聴きました。しかし、日本人が、五線譜で記される西洋音楽を理解し、歌い演奏するためには、西洋の音階に日本語を乗せて歌う方法を編み出すなど、学校教育や音楽家による数々の工夫が必要でした。  
本展示では、西洋音楽伝来の地横浜における、「音」の伝来から「音楽」普及の歴史をたどります。

会期：2015年9月30日(水)～2016年1月24日(日)

詳細はこちら：<http://www.kaikou.city.yokohama.jp/news/next-event.html>

○ 展示ガイドの販売「その音、奇妙なり—横浜・西洋音楽との出会い—」

400円+税 A5判 カラー16頁 (平成27年9月)

○ 関連イベント (1) 連続講座「音楽で語る横浜洋楽史」 (2回連続)

講師：秋岡陽氏 (フェリス女学院大学学長)

第1回：11月15日(日) 「ペリー来航と賛美歌の誕生」

第2回：12月13日(日) 「音楽教育と唱歌の普及」

時間：14時～16時(各回) 会場：横浜開港資料館 講堂

資料代：1,000円(一括) 定員：80名(応募者多数の場合は抽選)

申込方法：往復葉書に、郵便番号・住所・氏名・電話番号を記入の上、下記住所にお送り下さい。葉書は1枚につき1名様のみのお申込みです。

[宛先] 〒231-0021 横浜市中区日本大通3 横浜開港資料館 音楽展講座係

[締切] 10月31日(土)必着

問い合わせ：横浜開港資料館 045-201-2100

○ 関連イベント (2) 記念室公開「ハマの鍵盤楽器～西川オルガンと周ピアノ」

日時：9月30日(水)～10月18日(日)

会場：横浜開港資料館 旧館記念室(旧英国総領事執務室)

○ 10月11日(日)、10月12日(月・祝)は入館無料です。

◎ 横浜開港資料館ホームページ <http://www.kaikou.city.yokohama.jp/index.htm>

#### ■ 昭和館：[第58回資料公開コーナー]

「新収蔵資料 新しい時代のいぶき ～井上裕章撮影カラー写真にみる～」  
昭和館で収蔵している数多くの写真の中から、今回は昭和20年代後半から30年代にかけて、雑誌の表紙写真の撮影などで活躍した井上裕章さんからの寄贈写真を紹介いたします。

井上裕章さんは昭和元年(大正15年=1926)に大分県日田市で生まれ育ちました。戦後、進駐軍との商取引を通して、カラー写真の魅力にとりつかれ、昭和30年に上京した後も雑誌の写真撮影に携わるようになりました。戦後から10年ほど経た頃のカラー写真は、日本が高度経済成長していく時期の風景や人々の生活、表情を映しています。おし寄せる新しい時代の波を感じ取れるカラー写真をごゆっくりご覧ください。

日時/会場：平成27年9月1日(火)～11月1日(日) 昭和館1階ロビー

展示内容：

[額入り展示]

※諏訪神社(昭和29年(1954)長崎県) ※子どもたち(昭和32年(1957)長崎県)

※サンマを焼く女性(昭和31年(1957)東京都渋谷) 等々

[映像 ニュース映画上映]

※阿蘇のトウモロコシ『毎日ニュース』362、昭和26年11月8日。  
※御母衣(みぼろ)ダム『朝日ニュース』634、昭和32年10月2日。等々  
[ケース展示]  
※写真=井上裕章 記事=山本朋史「30年前、カラーで全国を撮りまくった」  
『週刊朝日』昭和63年(1988)9月30日号、朝日新聞社、昭和63年(1988)  
詳細はこちら：<http://www.showakan.go.jp/floor/1f/shiryo/index.html>  
© 昭和館 ホームページ <http://www.showakan.go.jp/>

---

◆ NPO法人インテリジェンス研究所 [テクノインテリジェンス]

---

テーマ11 わが国最初の電子計算機「FUJIC」開発 『富士フィルム』  
～FUJIC開発リーダー「岡崎文次」を支えた『矢野昭』物語～  
著者：NPO法人 インテリジェンス研究所 理事 河野通之  
インタビューによる情報提供：元富士写真フィルム(株) 矢野昭氏

「FUJICは真空管を使った第一世代の最後の電子計算機ではあるが、対象物を絞ったから達成できた」と記述がある。確かに後で技術革命したカメラのズーム機能などの開発には、コンピューターでのシミュレーションが不可欠であったと思われる。日本で最初の開発であるFUJICが、当初のレンズ設計の自動化という目標だけでなく次世代の(気象予報の計算など)導入機選定などに利用され、我が国のその後の電子計算機の発展のために大いに貢献したといえよう。...

【全文はこちら】  
[http://www.kandi-int.com/Techno-Intelligence/Theme11\(Fujic\)/theme11.html](http://www.kandi-int.com/Techno-Intelligence/Theme11(Fujic)/theme11.html)

【データベース資料】  
プランゲ文庫所蔵資料をデータベース化した《20世紀メディア情報データベース》から検索しています。<http://20thdb.jp/>  
『-科学者の脳力を助ける- 電子計算機』電気技術 1947-08-12 通社社[発行]  
『世界一の電子計算機』科学朝日 1948-08-01 朝日新聞東京本社[発行]

~~~~~  
データベースを面白く使おう！「テクノ・インテリジェンス」コーナー
～過去に学び、伝える～ 最新のアイデアを加えてみよう！
【投稿募集中 詳細は下記コーナーホームページをご覧ください】
<http://www.kandi-int.com/techno.html>

◆ 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い

雑誌「Intelligence」は本邦唯一のインテリジェンス・諜報・プロパガンダ・検閲に関する専門誌です。
2000年に創刊した年刊誌であり、対象領域は広く、近現代における情報を中心とした政治史、社会史、広報、通信、メディア、思想、検閲、放送、映画、文芸等にわたります。20世紀メディア研究所 <http://www.waseda.jp/prj-m20th> が活動母体となっており、その研究会はほぼ毎月開催されています。
雑誌「Intelligence」に加え、研究会情報を含む様々な特典をご利用いただける【購読会員】を募集しております。お申込は <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。是非ご検討いただけますと幸いです。

● 詳細は <http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/1290-mem.html>

- (1) 【購読会員】の年会費は¥3,000です。領収書も発行致します。
- (2) 雑誌「Intelligence」(定価¥2,700円〔税込〕)が無料で郵送されます。
- (3) 【購読会員専用ホームページ】を自由に利用可能。内容は以下の通りです。
 - ◆ インテリジェンス : 雑誌インテリジェンスのレジュメ(最新刊No.15)
 - ◆ 研究会 : 第56回(2010.9)以降の研究会レジュメや風景写真
 - ◆ ニュースレター : 毎月15日発行のニュースレターで毎月のご案内等
 - ◆ ウェブ版・研究発表・その他資料など
 - ◆ 上記のほか、研究会のコアメンバーによるブログの発信を開始しました。
(第三回) 小林聡明 巨済島捕虜収容所シンポジウムに参加して
- (4) 有益と思われる資料を発見した場合には、その復刻版を贈呈することがございます。前回は、三輪武久著/山本武利解説「占領期米語・GHQ略語表」を贈呈致しました。
- (5) 【購読会員】には簡易ですが、会員証を発行致しております。
- (6) 【購読会員】の方は、査読付き学術誌「Intelligence」に論文を投稿することができます。
- (7) 姉妹組織であります「NPO法人インテリジェンス研究所」主催の研究会での資料代(一回につき¥500)を本誌【購読会員】は年間免除致します。

◆【古書の買い取りを致しています】

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えください。検討後、段取り等々ご案内いたします。弊社では常時ご相談をお待ちしております。もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。

『公共図書館様・大学図書館様』
重複で所蔵されているご蔵書について、ご整理をお考えになられているようでしたらご相談ご一報ください。

◆【ブックリスト・オン・デマンド：無料進呈】随時在庫リスト製作します

任意のキーワードで、単行本・雑誌の一覧リストを製作可能です。随時受け付け、数日の猶予を頂ければ無料にてメール等でお送りいたします。是非ご一報下さい。
mailto:info@bunsei.co.jp

【リストの例】下記リストは古い情報も含みます。売り切れの際はご容赦下さい。

- * 朝鮮半島関係古書在庫リスト(1)～(5)
 - * 地方史/郷土史
 - * 観光・旅行関連資料リスト
 - * 鉄道関連資料リスト
 - * オリンピック関連リスト
 - * 日本占領期関連リスト(復刻, 雑誌, 単行本)
 - * “写真集” 関連リスト
 - * 戦前戦後「入試」関連リスト
 - * アイヌ民族関連リスト
 - * 映画雑誌 (バックナンバー)
 - * 震災関連資料リスト
 - * 競馬関連資料リスト
 - * 絵本関連リスト
 - * 映画関連リスト (単行本)
 - * 各県“地方誌・郷土史”関連リスト
 - * 戦前戦後「国語読本」関連リスト
 - * “沖縄” 関連リスト
 - * 製鉄・製鋼, 造船, 石炭関連リスト
- 詳細は <http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/jcollection/1118-ond.html>

-
- ・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
 - ・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
 - ・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。

文生書院のホームページ
<http://www.bunsei.co.jp/>
本郷村だより:文生書院のブログ
<http://blog.bunsei.co.jp/>
メルマガ【文生だより】バックナンバー・申込み
<http://www.bunsei.co.jp/ja/mmagazine.html>

文生だより (文生書院メールマガジン)

毎月10日/25日発行

第九十三号
2015年9月10日

-
- ◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。
 - ◇ウイルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。

-
- ◇ 目次
 - 1. 新着古書
小林清親 ポンチ絵
『飛白』
『朝鮮古蹟図譜』
ドイツ語版 日本関係書
 - 2. 在庫品 インターネット掲載 最新情報
 - 3. イベント情報
 - ◇ 戦後70年企画「戦後池袋—ヤミ市から自由文化都市へ—」

【文生書院：カストリ雑誌・紙芝居・探偵雑誌 即売品リスト公開】

- ◇ 新三木会：[第62回講演会]『日本の所得格差について』森口千晶氏
- 4. 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い [会員専用ブログ更新]
- 5. 【古書の買い取りを致しています】
- 6. 【ブックリスト・オン・デマンド：無料進呈】随時在庫リスト製作します

～ Facebookで最新情報を発信しています。是非ご覧ください ～
<https://www.facebook.com/bunseishoin>

◆ 新着古書

■ 小林清親 ポンチ絵

小林清親は明治時代に活躍した版画家です。光線画やポンチ絵などが有名です。清親は光線画で有名になりますが明治14年以降はポンチ絵や戦争画などを描きます。今回の商品はそんなポンチ絵の試刷の3冊になります。

- こまえ歳時記（試刷着彩） 82図
- ポンチこまえ（試刷着彩） 88図
- 日本西洋あべこべポンチ（試刷着彩） 24図

<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1268-2015-02-10-00-59-58.html>
ホームページで表紙・一部内容を公開しています。

■ 『飛白』

第1巻1号・2号・3号・4/5/6号の4冊 昭和9～11年に製作
限80部(第何部かは記載なし) 経年による少シミあり 1巻1号の表紙だけ少汚
飛白とは輪郭が、掠れたような模様を所々にあしらった織物や染め物、また、その模様の事を言うそうです。この雑誌にも版画以外に染め物の試作が何点か張られています。

<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/576-2010-09-09-02-09-46.html>
ホームページで表紙を公開しています。

■ 『朝鮮古蹟図譜』

本書は書跡、石碑、仏像、建造物、工芸品、陶器、絵画などを大正4年から昭和10年まで20年余りをかけて旧朝鮮総督府が関野貞ら専門学者を総動員して刊行した大著15冊を原本として限定300部で復刻したものでございます。

全15巻 揃 朝鮮総督府編 名著出版 42.3 x 30.8 昭48 別冊共 函付

<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/854-15.html>
ホームページで書影・一部写真を公開しています。

■ ドイツ語版 日本関係書 Small but Interesting German Books on Japan

1. KELLERMANN, Bernhard.

SASSA YO YASSA. Japanische Tanze. Lichtdrucke und Aetzungen nach Studien von Karl Walsler. 2te. Auflage. Berlin, Paul Cassirer Verlag. [ca.1920]. pp. 135, with 11 leaves (some coloured) and text illustrations. 14.5x19cm. Half calf, original board. Book on Japanese dance.

2. KUMMEL, Otto.

Das Kunstgewerbe in Japan. (Bibliothek für Kunst- und Antiquitätensammler Bd.2.) Berlin, Richard Carl Schmidt & Co. 1911. pp.v 199, with 168 text illustrations and 4 tables. 14.5x22cm. Cloth. Slightly faded. ExLibrary copy. Book on tsuba, pottery, metal and others.

[表紙に「日本工藝史」の刻印]

3. LAUTERER, Joseph.

Japan. Das Land der aufgehenden Sonne. Leipzig, Otto Spamer. 1902. pp. iv. 407. With 100 illustrations and a coloured folding map. 16x24cm. Cloth. ExLibrary copy. Spine slightly rubbed. Marble printings on all edges.

Nice travel books through Japan with illustrations.

[表紙に「古今日本」の刻印]

4. KLEINER FUHRER DURCH JAPAN.

Mit besonderem Hinwels auf Geschichte, Gewerbetätigkeit, Erziehung, Kunst, Sitten und Gebracheusw. Reiseverkehrszenrale der Japanischen Staatsbank.

Tokyo. 1936. pp. viii. 211, index 8p. With a coloured frontispiece and numerous photos. 13x18.5cm. Paper bd. ExLibrary copy. Spine slightly rubbed.

Small travel book by German language published in 1936.

<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1058-germanbooks.html>

ホームページで詳細・価格を公開しています。

◆ 在庫品 インターネット掲載 最新情報

- 2015年9月5日 日本の古本屋 1,436点 / アマゾン 472点 新規掲載しました。
法律・法制史・行政・政治史・文化人伝記・国際法・刑法・民法・
商法・税・学校史・教育史・社会学・産業・社史

[日本の古本屋 全89,707点 を掲載中]
文生書院 出品古書の検索 [はこちら](#)
~[新着情報]ボタンで新規掲載品が閲覧できます~
<https://www.kosho.or.jp/abouts/?id=12050260>
[アマゾン 全21,878点 を掲載中]
文生書院 出品古書の検索 [はこちら](#)
<http://www.amazon.co.jp/gp/aag/main/?seller=A6W6SEDGPZF40>

◆ イベント情報

- 戦後70年企画「戦後池袋—ヤミ市から自由文化都市へ—」
【主催】豊島区・東京芸術劇場・立教大学
戦後70年の節目の年に、ヤミ市という歴史のターニングポイントを直視し、
戦後日本の歩んできた道と〈自由文化都市・池袋〉の未来を考える
公式サイトは[こちら](http://www.ikebukuro2015.com/) <http://www.ikebukuro2015.com/>
東京芸術劇場HPは[こちら](http://www.geigeki.jp/performance/event110/) <http://www.geigeki.jp/performance/event110/>
PDF版チラシは[こちら](#) [2.72MB]
<http://www.geigeki.jp/wp-content/uploads/2015/08/yamiichi.pdf>
日程 シンポジウム 2015年9月12日 (土)
展示 2015年9月14日 (月) ~ 9月22日 (火)
屋外イベント 2015年9月18日 (金) ~ 9月20日 (日)

● シンポジウム ●

◎ 「戦後池袋の検証—ヤミ市から自由文化都市へ」
戦後の池袋は、ヤミ市と呼ばれるマーケットを中心に都市の活力を蓄えた。食料や
物資を求めて多くの人々が集い、そこにさまざまな交流が生まれた。ヤミ市の世界
は、混沌であると同時に新たな活力の源泉でもあった。また、日本が敗戦からの復
興を遂げた後にも池袋の街にはヤミ市が残り、自由で柔軟な都市文化の基点となっ
た。今回のシンポジウムでは、戦後70年という地点から池袋の歴史と魅力に迫り、
“自由文化都市”としての未来を考える。

日程： 2015年9月12日 (土) 14時~16時

講師： 川本三郎 (評論家)

マイク・モラスキー (早稲田大学教授)

吉見俊哉 (東京大学教授)

司会： 石川巧 (立教大学文学部教授)

会場： 立教大学 池袋キャンパス 11号館地下1階 AB01教室

料金： 無料

申込方法： 以下のお申込みフォームにご記入のうえ送信ください。

<https://ox03.asp.cuenote.jp/mypage/regist/bRsbbRbRTbgTs3wjU>

※お申込み時にいただく個人情報は、本セミナーのお申込み以外の
目的には使用いたしません。要事前申込。

● 展示 ●

◎ 「戦後池袋～活力の記憶を辿る」
ヤミ市時代の記録や記憶を多彩な展示でご覧いただく。写真パネル、ヤミ市のスケ
ッチ、ジオラマのVTR、ラジオ音源、カストリ雑誌などによって当時の世相・文化
を紹介。オープニングでパルコキノシタによるライブ・ペインティングも行う。

日程： 2015年9月14日 (月) ~ 22日 (火・祝) 10時~19時 (14日のみ13時から)

会場： 東京芸術劇場 5階 ギャラリー1

料金： 無料

お問合せ： 東京芸術劇場 事業企画課 事業調整係 03-5391-2116

● 文生書院 即売・展示 ●

場所： 東京芸術劇場 5階 ギャラリー1 前

日程： [展示] 2015年9月14日 (月) ~ 22日 (火・祝)

[即売] 2015年9月18日 (金) ~ 20日 (日)

○ カストリ雑誌・紙芝居・探偵小説雑誌の即売展示を行います。

【展示即売品のリストはこちら】 詳細書誌・価格を掲載。

<http://www.bunsei.co.jp/ja/component/content/article/94-event/1301-i.html>

○「20世紀メディア情報データベース：占領期の雑誌・新聞情報1945-1949」

NPO法人インテリジェンス研究所

膨大なプランゲ文庫（雑誌13,743誌：1,964,900レコード、地方有力新聞：1,261,280レコード）の目次、見出し、著者、広告・商品名、写真挿絵の有無、キャプション検閲情報の有無等の各種情報にアクセス可能なデータベースです。データは発行都道府県ごとに分類されていますので、当時の貴重な郷土資料情報へ容易にアクセスいただけます。もちろん占領期における巨視的な「ビッグ・データ」としての分析も可能です。デモンストレーションを実施しますのでぜひ会場でお試ください。

【～プランゲ文庫 とは～】

アメリカ合衆国メリーランド大学ホーンベーク図書館は、1945年の秋から1949年11月までに日本で発行されたおびただしい数の出版物を所蔵しています。これらは、第二次世界大戦後、日本を占領した連合軍総司令部（GHQ）が占領政策の一環として行ったメディア検閲の結果として民間検閲局（CCD）に保管されていた資料です。GHQは新聞、雑誌、図書などといった出版物から、放送、映画、演劇、郵便、電話といったあらゆる種類のメディアの検閲を行いました。日本全国を3つの地区に分け、東京、大阪、福岡のCCDでプレスコード（日本出版法）にもとづく検閲を実施しました。

CCDによる検閲が1949年に終了し、これらの資料の歴史的重要性を認識し母校への移譲に尽力したのがメリーランド大学教授で、大学に在席のままGHQ参謀II部戦史室に勤務していたプランゲ博士でした。博士の努力が実り、約2年をかけて横浜港から約600箱の木箱に詰められた出版物がメリーランド大学に送り出されました。1950年に最初の本箱が到着し、28年後の1978年9月15日にメリーランド大学理事会はこれらの占領期資料を正式に「ゴードン・W・プランゲ文庫」と命名しました。プランゲ文庫の資料の重要性は占領軍による検閲の実態を調査することが可能であるとともに、占領下、特に敗戦から5年間の日本社会の変化を見ることができる点にあります。戦争と厳しい統制から解放された自由な雰囲気の中日本は空前の出版ブームに沸き、東京の大手出版社の新雑誌から地方のガリ版刷り同人誌まで、さまざまな言論、思想、文化の表現が出版物として結実しました。プランゲ文庫はそれらを当時のまま保存しています。

○ 20世紀メディア情報データベースを所有するNPO法人インテリジェンス研究所：山本武利氏にご提供いただいた、貴重なGHQによる検閲の様子を撮影した写真を展示します。

●展示●

◎「戦後池袋の住人・江戸川乱歩が視た世界」

日程：2015年9月14日（月）～22日（火・祝）10時～19時（14日のみ13時から）

会場：東京芸術劇場 5階 ギャラリー2

料金：無料

◎「雑誌『婦人之友』に見る市民生活」

日程：2015年9月15日（火）～22日（火・祝）10時～16時（入館は15時30分迄）

会場：自由学園明日館 休館日：月曜

料金：400円

◎「戦中・戦後の立教学院」

日程：2015年9月14日（月）～22日（火・祝）10時～17時

会場：立教学院展示館（豊島区西池袋3-34-1メーザーライブラリー記念館2階）

◎旧江戸川乱歩邸「旧江戸川乱歩邸特別公開—戦後乱歩—」

日程：2015年9月14日（月）～22日（火・祝）10時30分～16時 会期中は無休

会場：旧江戸川乱歩邸（立教大学江戸川乱歩記念大衆文化センター）

◎「池袋ヤミ市と戦後の復興《秋の収蔵資料展》」

日程：2015年9月14日（月）～11月29日（日）9時～16時30分

会場：豊島区立郷土資料館（豊島区勤労福祉会館7階）

◎「没後50年—不滅の江戸川乱歩展」

日程：2015年9月1日（火）～10月3日（土）9時30分～16時30分（入館16時迄）

9/14～9/22は無休（以降毎週日曜・月曜・祝日は休館）

会場：ミステリー文学資料館（豊島区池袋3-1-2 光文社ビル1階）

料金：300円 ※9/14～9/22の期間中パンフレット提示にて入館無料

●屋外イベント●

◎ 1) ヤミ市風“自由市場” 池袋西口ホッピー祭り

日程：9月18日（金）15～20時 / 19日（土）11～20時 / 20日（日）11～19時

◎ 2) 池袋昭和懐メロステージ

- 日程：9月18日（金）16時～20時 / 19日（土）12時～20時
◎ 3) 池袋昭和歌謡のど自慢2015
日程：9月20日（日）12時～19時
お申込・詳細は特設サイトへ <http://s-nodojiman.com/>

◆ イベント情報

- 新三木会：〔第62回講演会〕『日本の所得格差について』
日時：2015年9月17日（木）13:00-15:00
場所：如水会館 2階・スターホール
演題：『日本の所得格差について』
講師：森口千晶氏 一橋大学経済研究所教授、スタンフォード大学客員教授
申込先：shinsanmokukai@gmail.com 会費2000円 婦人1000円 学生無料
資料・座席準備等もありますので、なるべく事前にお申込み願います。

フランスの経済学者トマ・ピケティ教授の格差論のベストセラー「21世紀の資本」において、日本のデータは森口教授が提供した。ピケティは「資本主義の未来はより格差が深刻化」と警告するが、氏は米国等との違いを指摘する。6月カルフォルニア大バークレイズ校出張より帰国、所得格差論に更に研鑽を重ね清新なる講義を披露してくれよう。

- ◎ 新三木会 ホームページ <http://jfn.josuikai.net/circle/shinsanmokukai/>
今後の講演予定及び今までの講演（PDF版 講演記録を掲載）
<http://jfn.josuikai.net/circle/shinsanmokukai/kiroku.html>

◆ 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い

雑誌「Intelligence」は本邦唯一のインテリジェンス・諜報・プロパガンダ・検閲に関する専門誌です。

2000年に創刊した年刊誌であり、対象領域は広く、近現代における情報を中心とした政治史、社会史、広報、通信、メディア、思想、検閲、放送、映画、文芸等にわたります。20世紀メディア研究所 <http://www.waseda.jp/prj-m20th> が活動母体となっており、その研究会はほぼ毎月開催されています。

雑誌「Intelligence」に加え、研究会情報を含む様々な特典をご利用いただける【購読会員】を募集しております。お申込は <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。是非ご検討いただけますと幸いです。

● 詳細は <http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/1290-mem.html>

- (1) 【購読会員】の年会費は¥3,000です。領収書も発行致します。
- (2) 雑誌「Intelligence」（定価¥2,700円〔税込〕）が無料で郵送されます。
- (3) 【購読会員専用ホームページ】を自由に利用可能。内容は以下の通りです。
 - ◆ インテリジェンス：雑誌インテリジェンスのレジュメ（最新刊No. 15）
 - ◆ 研究会：第56回（2010.9）以降の研究会レジュメや風景写真
 - ◆ ニュースレター：毎月15日発行のニュースレターで各月のご案内等
 - ◆ ウェブ版・研究発表・その他資料など
 - ◆ 上記のほか、研究会のコアメンバーによるブログの発信を開始しました。（第三回）小林聡明 巨済島捕虜収容所シンポジウムに参加して
- (4) 有益と思われる資料を発見した場合には、その復刻版を贈呈することがございます。前回は、三輪武久著／山本武利解説「占領期米語・GHQ略語表」を贈呈致しました。
- (5) 【購読会員】には簡易ですが、会員証を発行致しております。
- (6) 【購読会員】の方は、査読付き学術誌「Intelligence」に論文を投稿することができます。
- (7) 姉妹組織であります「NP0法人インテリジェンス研究所」主催の研究会での資料代（一回につき¥500）を本誌【購読会員】は年間免除致します。

◆ 【古書の買い取りを致しています】

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えてください。検討後、段取り等々ご案内いたします。弊社では常時ご相談をお待ちしております。

もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取

りは無料で承ります。

『公共図書館様・大学図書館様』
重複で所蔵されているご蔵書について、ご整理をお考えになられているようでしたらご相談ご一報ください。

◆【ブックリスト・オン・デマンド：無料進呈】随時在庫リスト製作します

任意のキーワードで、単行本・雑誌の一覧リストを製作可能です。随時受け付け、数日の猶予を頂ければ無料にてメール等でお送りいたします。是非ご一報下さい。
mailto:info@bunsei.co.jp

【リストの例】下記リストは古い情報も含まれます。売り切れの際はご容赦下さい。

- * 朝鮮半島関係古書在庫リスト(1)～(5)
 - * 地方史/郷土史
 - * 観光・旅行関連資料リスト
 - * 鉄道関連資料リスト
 - * オリンピック関連リスト
 - * 日本占領期関連リスト(復刻, 雑誌, 単行本)
 - * “写真集” 関連リスト
 - * 戦前戦後「入試」関連リスト
 - * アイヌ民族関連リスト
 - * 映画雑誌 (バックナンバー)
 - * 震災関連資料リスト
 - * 競馬関連資料リスト
 - * 絵本関連リスト
 - * 映画関連リスト (単行本)
 - * 各県“地方誌・郷土史”関連リスト
 - * 戦前戦後「国語読本」関連リスト
 - * “沖縄” 関連リスト
 - * 製鉄・製鋼, 造船, 石炭関連リスト
- 詳細は <http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/jcollection/1118-ond.html>

-
- ・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
 - ・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
 - ・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。
-

文生書院のホームページ
<http://www.bunsei.co.jp/>
本郷村だより: 文生書院のブログ
<http://blog.bunsei.co.jp/>
メルマガ【文生だより】バックナンバー・申込み
<http://www.bunsei.co.jp/ja/mmagazine.html>

文生だより (文生書院メールマガジン)

毎月10日/25日発行

第九十二号
2015年8月25日

-
- ◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。
 - ◇ウイルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。
-

◇ 目次

1. イベント情報

- ◇ 戦後70年企画「戦後池袋—ヤミ市から自由文化都市へ—」
シンポジウム 2015年9月12日 (土)
展示 2015年9月14日 (月) ~ 9月22日 (火)
屋外イベント 2015年9月18日 (金) ~ 9月20日 (日)

【文生書院：カストリ雑誌・紙芝居・探偵雑誌 即売展示予定】

- ◇ しょうけい館「戦傷病とは? ~第1部 戦傷~」記念講演会のお知らせ
- 2. 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い [会員専用ブログ更新]
- 3. 【古書の買い取りを致しています】
- 4. 【ブックリスト・オン・デマンド：無料進呈】随時在庫リスト製作します

~ Facebookで最新情報を発信しています。是非ご覧ください ~
<https://www.facebook.com/bunseishoin>

◆ イベント情報

■ 戦後70年企画「戦後池袋—ヤミ市から自由文化都市へ—」

【主催】豊島区・東京芸術劇場・立教大学

戦後70年の節目の年に、ヤミ市という歴史のターニングポイントを直視し、戦後日本の歩んできた道と〈自由文化都市・池袋〉の未来を考える

戦後池袋 ヤミ市から自由文化都市へ

昭和20年4月13日、所謂、城北大空襲は、池袋を焼き尽くした。

8月15日終戦。この時、壊滅的打撃からいち早く立ち上がったのは通称ヤミ市と呼ばれたマーケットである。それは、灰土の中に点された熱い池袋人の思いの結晶であった。闇の向こうに底光りがあり、大正ロマンが残光を繋いだ。

立教大学・自由学園など自由教育の地盤、アジアからの熱いまなざし、宣教師たちの西欧文化移入、絆に紡がれた雑司ヶ谷の文化遺産がこの地にあった。

池袋は自由文化都市の先進性を伝統としていたのである。ヤミ市を、人は自由市場と呼ぶ。ヤミ市の底深く流れていたのは、この自由への思いである。

自由は常に渴望から生まれる。人々の渴望の坩堝がヤミ市であった。訪れた平和のエネルギーがこの地にあった。しかし、平和への思いの風化は進んだ。

私たちはこのエネルギーの所在をしっかりと見つめなおしたいと考えた。

忘れてはならないと考えた。

ここで、世界を牽引する日本のマンガ文化・アニメ文化の担い手が育まれ、池袋モンパルナスの若き芸術家の魂が躍動し、江戸川乱歩等の大衆文化が胎動した。笑いは楔を放ち開放され、映画館に鈴なりになり、歌謡曲やジャズと一緒に、恋は町にあふれ、躍動のリズムが劇場に鳴り響いた。

昭和30年代まで、池袋西口のヤミ市は、存続した。

池袋のヤミ市が担ったのは、飲食のみではない。衣料品、おもちゃや模型店が並び多くの婦人子供の足を止めたという。他のヤミ市以上に庶民の生活に密着していたのである。

戦後70年を迎える今日、文化創造都市池袋は大きな節目を迎えた。

この企画は「池袋学」の上に戦後池袋の平和への原点を刻む試みである。

2015年6月「池袋＝自由文化都市」プロジェクト実行委員長 渡辺憲司

公式サイトはこちら <http://www.ikebukuro2015.com/>

東京芸術劇場HPはこちら <http://www.geigeki.jp/performance/event110/>

日程 シンポジウム 2015年9月12日 (土)
展示 2015年9月14日 (月) ~ 9月22日 (火)
屋外イベント 2015年9月18日 (金) ~ 9月20日 (日)

●シンポジウム●

◎「戦後池袋の検証—ヤミ市から自由文化都市へ—」

戦後の池袋は、ヤミ市と呼ばれるマーケットを中心に都市の活力を蓄えた。食料や物資を求めて多くの人々が集い、そこにさまざまな交流が生まれた。ヤミ市の世界は、混沌であると同時に新たな活力の源泉でもあった。また、日本が敗戦からの復興を遂げた後にも池袋の街にはヤミ市が残り、自由で柔軟な都市文化の基点となった。今回のシンポジウムでは、戦後70年という地点から池袋の歴史と魅力に迫り、「自由文化都市」としての未来を考える。

日程： 2015年9月12日 (土) 14時~16時

講師： 川本三郎 (評論家)
マイク・モラスキー (早稲田大学教授)
吉見俊哉 (東京大学教授)

司会： 石川巧 (立教大学文学部教授)

会場： 立教大学 池袋キャンパス 11号館地下1階 AB01教室

料金： 無料

申込方法： 以下のお申込みフォームにご記入のうえ送信ください。

<https://ox03.asp.cuenote.jp/mypage/regist/bRsbbRbRTbgTs3wjU>

※お申込み時にいただく個人情報、本セミナーのお申込み以外の目的には使用いたしません。要事前申込。

●展示●

◎「戦後池袋～活力の記憶を辿る」

ヤミ市時代の記録や記憶を多彩な展示でご覧いただく。写真パネル、ヤミ市のスケッチ、ジオラマのVTR、ラジオ音源、カストリ雑誌などによって当時の世相・文化を紹介。オープニングでパルコキノシタによるライブ・ペインティングも行う。

ギャラリートーク《プログラム案》 ※各回13時~14時半を予定

9月14日：「今、ヤミ市を考える意義 (仮)」渡辺憲司

「戦中の文化人：江戸川乱歩と武井武雄」

平井憲太郎＋（イルフ童画館館長）＋山田智穂
15日：「女学生の見たヤミ市」上原すゞ子＋伊藤縫子
16日：「タイトル未定」海保洋一＋ひろば千早（B）
17日：「タイトル未定」高木継夫＋ひろば千早（A）
18日：「私の描いたヤミ市と暮しの記憶」矢島勝昭
19日：「記憶に残るヤミ市」内山敦子＋田原俊夫
20日：「ヤミ市の記憶と池袋西口の発展（仮）」齋木勝好
21日：「ヤミ市での商売」内田嘉行＋尾上多喜雄
22日：「大学生が考察した池袋ヤミ市」古田土紗季
「ヤミ市からの出発＝副都心形成へ（仮）」石樽督和

日程： 2015年9月14日（月）～22日（火・祝）10時～19時（14日のみ13時から）

会場： 東京芸術劇場 5階 ギャラリー1

料金： 無料

お問合せ： 東京芸術劇場 事業企画課 事業調整係 03-5391-2116

◆文生書院：カストリ雑誌・紙芝居・探偵雑誌 即売展示◆

場所： 東京芸術劇場 5階 ギャラリー1 前

日程： [展示] 2015年9月14日（月）～22日（火・祝）

[即売] 2015年9月18日（金）～22日（火・祝）

【占領期日本の出版物と検閲 ～プランゲ文庫とは～】 [展示]

「20世紀メディア情報データベース：占領期の雑誌・新聞情報1945-1949」

のデモンストレーション・お試し操作

【GHQによる検閲の様子】 [写真展示]

【カストリ雑誌】 [即売]

赤と黒、アベック、ヴィナス、Windmill、うきよ、オーケー、オール獵奇、オール・ロマンス、怪奇雑誌特別増刊「日本一」、怪奇雑誌別冊、奇抜雑誌、奇抜別冊、狂艶、くいーん、好色世界、サン、実話、実話犯罪読物、真相特集版、政界ジープ、青春タイムス、性文化、千一夜、旋風、探訪読物、だんらん、内外旬報ナンバーワン、人魚、人間復興、ネオリベラル、犯罪実話、犯罪百面相、人人、夫婦雑誌、文化グラフ「S」、別冊週刊サンケイ、ホープ、マダム、明暗、物語夜話、妖奇、読物クラブ、読物と娯楽、楽園、リーベ、リベらる、獵奇、レポート、レポート別冊、ロマンス、ほか

【戦後紙芝居】 [展示・即売]

路の下の神様、良寛さま、元気になった繁君、蜘蛛の糸、若竹の如く、母よいづこ、赤い蠟燭と人魚、親切な兄弟、手をふるきかんしゃ、あばしりの鈴蘭、網走の鈴蘭、しゃぼんだま、りんりんかぼかぼ、ほか

【探偵小説雑誌】 [一部分展示]

宝石、別冊宝石、妖奇(トリック)、鬼：探偵小説研究、新探偵小説、真珠、ほか

◎「戦後池袋の住人・江戸川乱歩が視た世界」

江戸川乱歩の「貼雑年譜」の未刊行巻を紹介。乱歩が撮影した映像フィルムの上映や、土蔵内の書棚をパネルでご覧いただく。

日程： 2015年9月14日（月）～22日（火・祝）10時～19時（14日のみ13時から）

会場： 東京芸術劇場 5階 ギャラリー2

料金： 無料

お問合せ： 東京芸術劇場 事業企画課 事業調整係 03-5391-2116

◎「雑誌『婦人之友』に見る市民生活」

激しい空襲で焼け野原となった池袋。奇跡的に残った婦人之友社と自由学園明日館からは、池袋駅が一望できたという。戦時中も発行を続けた『婦人之友』の誌面から、昭和20年の市民生活を紹介します。

日程： 2015年9月15日（火）～22日（火・祝）10時～16時（入館は15時30分迄）

休館日： 月曜

会場： 自由学園明日館

料金： 400円

お問合せ： 自由学園明日館 03-3971-7535

◎「戦中・戦後の立教学院」

池袋とともに歩み、「自由の学府」として発展してきた立教学院。その戦中・戦後の姿を、近隣の様子と合わせて紹介します。

日程： 2015年9月14日（月）～22日（火・祝） 10時～17時

会場： 立教学院展示館（豊島区西池袋3-34-1 メーザーライブラリー記念館2階）

お問合せ： 学校法人立教学院展示館事務室 03-3985-4841

◎ 旧江戸川乱歩邸「旧江戸川乱歩邸特別公開—戦後乱歩—」
江戸川乱歩が、昭和9年から、70歳で死去する昭和40年まで、約30年間暮らした家です。書庫として使用した土蔵、増築した洋風の応接間などを公開しています。愛用品や書籍の展示もおこなっています。イベント期間には、少年探偵団シリーズなど、おもに戦後に発表された作品を中心とした特別展示を予定しています。
日程： 2015年9月14日（月）～22日（火・祝）10時30分～16時 会期中は無休
会場： 旧江戸川乱歩邸（立教大学江戸川乱歩記念大衆文化センター）
お問合せ： 立教大学江戸川乱歩記念大衆文化研究センター 03-3985-4641

◎ 「池袋ヤミ市と戦後の復興《秋の収蔵資料展》」
戦後の池袋駅周辺復興の道筋を、池袋ヤミ市の模型、関係資料、写真等を用いて紹介。【展示みどころ解説：9/26、10/24、11/28の14:00～14:40】
日程： 2015年9月14日（月）～11月29日（日）9時～16時30分
会場： 豊島区立郷土資料館（豊島区勤労福祉会館7階）
お問合せ： 豊島区立郷土資料館 03-3980-2351

◎ 「没後50年—不滅の江戸川乱歩展」
昭和は遠くなりけりといわれる昨今、江戸川乱歩は昭和40年の没後から50年の今年なお読み継がれ、映画・舞台・アニメに引っ張りだこ。その魅力の源泉を、横溝正史・高木彬光ら同志たちとの交歓を通じて探る。
日程： 2015年9月1日（火）～10月3日（土）9時30分～16時30分（入館は16時迄）
9/14～9/22は無休（以降毎週日曜・月曜・祝日は休館）
会場： ミステリー文学資料館（豊島区池袋3-1-2 光文社ビル1階）
料金： 300円 ※9/14～9/22の期間中パンフレット提示にて入館無料
お問合せ： ミステリー文学資料館 03-3986-3024

●屋外イベント●

プロジェクト全体のテーマは、池袋ヤミ市の検証を通じて「戦後のエネルギーの源を振り返る」ことであり、そのために当時の雰囲気や復興に向かう戦後大衆文化の活力を表現することに努める。また地元商店街・企業・町会・諸団体等との協働によって池袋西口の賑わいづくりに寄与する。

◎ 1) ヤミ市風“自由市場” 池袋西口ホッピー祭り
日程：9月18日（金）15時～20時／19日（土）11時～20時／20日（日）11時～19時
特別協賛：ホッピービバレッジ株式会社

◎ 2) 池袋昭和懐メロステージ
歌謡曲、オールディーズ、ジャズ、カントリー、ブルースなど、戦後を彷彿させる音楽の生バンド演奏を行う。
日程：9月18日（金）16時～20時／19日（土）12時～20時

◎ 3) 池袋昭和歌謡のど自慢2015
「昭和歌謡」をコンセプトとした素人カラオケ大会。昭和63年以前に発表された曲から各自好きな曲を選び、自慢の喉を競い合う。優勝賞金5万円の他、パフォーマンスに秀でた出場者にも賞金記念品を多数用意。出場希望者の募集は事前に行う。
日程：9月20日（日）12時～19時
お申込・詳細は特設サイトへ <http://s-nodojiman.com/>

◆ イベント情報

■ しょうけい館 企画展「戦傷病とは? ～第1部 戦傷～」記念講演会のお知らせ

同時開催の企画展「戦傷病とは? ～第1部 戦傷～」にあわせまして戦傷者本人より寄贈された軍歴に関する資料や戦後の傷痍軍人会活動に関する資料を展示します。
講師：東京大学大学院医学系研究科音声病態分析学講座特任准教授 徳野慎一 氏
演題：「戦傷とは?」

日時：平成27(2015)年9月5日(土) 14:00～(講演と質疑応答1時間程度の予定)

場所：しょうけい館1Fシアター

定員：約30名

なお当日のフロアレクチャーは講演会終了後に開催します。併せてご参加下さい。

事前予約が必要となります。参加ご希望の方は、以下の要領でお申込み下さい。

定数に達し次第、受付を終了させていただきます。

申し込み方法： TELにて（電話番号：03-3234-7821、FAX番号：03-3234-7826）

ご連絡頂く内容：

1. お名前
 2. ご住所
 3. ご連絡先(日中連絡がつく電話番号、またはFAX番号)
- ◎ 詳細はこちら <http://www.shokeikan.go.jp/letter/letter.html>
◎ しょうけい館 ホームページ <http://www.shokeikan.go.jp/>

◆ 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い

雑誌「Intelligence」は本邦唯一のインテリジェンス・諜報・プロパガンダ・検閲に関する専門誌です。

2000年に創刊した年刊誌であり、対象領域は広く、近現代における情報を中心とした政治史、社会史、広報、通信、メディア、思想、検閲、放送、映画、文芸等にわたります。20世紀メディア研究所 <http://www.waseda.jp/prj-m20th> が活動母体となっており、その研究会はほぼ毎月開催されています。

雑誌「Intelligence」に加え、研究会情報を含む様々な特典をご利用いただける【購読会員】を募集しております。お申込は <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。是非ご検討いただけますと幸いです。

● 詳細は <http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/1290-mem.html>

- (1) 【購読会員】の年会費は¥3,000です。領収書も発行致します。
- (2) 雑誌「Intelligence」(定価¥2,700円〔税込〕)が無料で郵送されます。
- (3) 【購読会員専用ホームページ】を自由に利用可能。内容は以下の通りです。
 - ◆ インテリジェンス : 雑誌インテリジェンスのレジュメ(最新刊No.15)
 - ◆ 研究会 : 第56回(2010.9)以降の研究会レジュメや風景写真
 - ◆ ニュースレター : 毎月15日発行のニュースレターで各月のご案内等
 - ◆ ウェブ版・研究発表・その他資料など
 - ◆ 上記のほか、研究会のコアメンバーによるブログの発信を開始しました。(第三回)小林聡明 巨済島捕虜収容所シンポジウムに参加して
- (4) 有益と思われる資料を発見した場合には、その複製版を贈呈することができます。前回は、三輪武久著/山本武利解説「占領期米語・GHQ略語表」を贈呈致しました。残部僅少ですが、新規会員には在庫がある限りお配り申し上げます。
- (5) 【購読会員】には簡易ですが、会員証を発行致しております。
- (6) 【購読会員】の方は、査読付き学術誌「Intelligence」に論文を投稿することができます。
- (7) 姉妹組織であります「NPO法人インテリジェンス研究所」主催の研究会での資料代(一回につき¥500)を本誌【購読会員】は年間免除致します。

◆ 【古書の買い取りを致しています】

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えてください。検討後、段取り等々ご案内いたします。弊社では常時ご相談をお待ちしております。

もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。

『公共図書館様・大学図書館様』

重複で所蔵されているご蔵書について、ご整理をお考えになられているようでしたらご相談ご一報ください。

◆ 【ブックリスト・オン・デマンド：無料進呈】随時在庫リスト製作します

任意のキーワードで、単行本・雑誌の一覧リストを製作可能です。随時受け付け、数日の猶予を頂ければ無料にてメール等でお送りいたします。是非ご一報下さい。
<mailto:info@bunsei.co.jp>

【リストの例】下記リストは古い情報も含まれます。売り切れの際はご容赦下さい。

- | | |
|---------------------------|--------------------|
| * 朝鮮半島関係古書在庫リスト(1)～(5) | * 映画雑誌(バックナンバー) |
| * 地方史/郷土史 | * 震災関連資料リスト |
| * 観光・旅行関連資料リスト | * 競馬関連資料リスト |
| * 鉄道関連資料リスト | * 絵本関連リスト |
| * オリンピック関連リスト | * 映画関連リスト(単行本) |
| * 日本占領期関連リスト(復刻, 雑誌, 単行本) | * 各県"地方誌・郷土史"関連リスト |
| * "写真集"関連リスト | * 戦前戦後「国語読本」関連リスト |

* 戦前戦後「入試」関連リスト

* “沖縄” 関連リスト

* アイヌ民族関連リスト

* 製鉄・製鋼, 造船, 石炭関連リスト

詳細は <http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/jcollection/1118-ond.html>

-
- ・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
 - ・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
 - ・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。
-

文生書院のホームページ
<http://www.bunsei.co.jp/>
本郷村だより:文生書院のブログ
<http://blog.bunsei.co.jp/>
メルマガ【文生だより】バックナンバー・申込み
<http://www.bunsei.co.jp/ja/mmagazine.html>

文生だより (文生書院メールマガジン)

毎月10日/25日発行

第九十一号
2015年8月11日

-
- ◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。
 - ◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。
-

◇ 目次

1. 新着古書

『The Scout』 Founded by General Baden=Powell

清国雑観 (The observation of China)

満蒙開拓移民団写真アルバム (写真83枚)

2. 在庫品 インターネット掲載 最新情報

3. イベント情報

◇ 新三木会: [第61回講演会] 『戦後70年、あの戦争を考える』 御厨貴氏

◇ しょうけい館: 平成27年 夏の企画展「戦傷病とは? ~第1部 戦傷~」

◇ 昭和館: 戦後70年「昭和20年という年 ~空襲、終戦、そして復興へ~」

戦後70年 写真展 第2期 昭和20年8~9月「それぞれの終戦」

4. 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い [会員専用ブログ更新]

5. 【古書の買い取りを致しています】

6. 【ブックリスト・オン・デマンド: 無料進呈】 随時在庫リスト製作します

~ Facebookで最新情報を発信しています。是非ご覧ください ~

<https://www.facebook.com/bunseishoin>

◆ 新着古書

■ 『The Scout』 Founded by General Baden=Powell. Years 1908-1964

イギリスの「ボーイ・スカウト」の創立者であるロバート・ベーデン=パウエル Robert Baden=Powell 卿により発刊された雑誌の稀有なセットです。一冊A4版、10ページ前後のチラシの様な雑誌ですが、毎号少年達へ冒険・探検・スポーツ競技・レジャー等々の楽しい話題をイラストと共に送り続けました。

当時の子ども達向けの商品広告も掲載されており、極めて興味のあるところです。本誌は、第一次・第二次世界大戦の間も休刊することなく刊行されました。戦時期の記事にも生臭いものは一切無く、正にイギリスのボーイ・スカウトの精神を伝えていています。稀有なオリジナル資料として高く評価されるものと存じます。

普通ならば捨て去られてしまう様なこの様な雑誌がこの様に保存されてきたことに驚きを感じます。

<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/ecollection/1036-scout.html>

ホームページで収録イラスト・写真を公開しています。

■ 清国雑観 (The observation of China)

1908年 (明41年) 刊 大日本東洋婦人会:編 66p 全178図

清藤秋子・河原虎子の2人で清国を遊説した時の記念写真帖。明治38年8月に東京を

出て、芝罘→天津→北京→上海→揚子江→漢口武昌→洞庭湖→長沙→南京→上海→蘇州杭州を回り12月に帰国。写真は各々の町の風景や学校などを河原虎子が撮影した。

大日本東洋婦人会は1904年(明37)に清藤秋子によって設立されました。この写真帖が発行された時期の会長を鍋島榮子(夫:鍋島直大)、副会長を長岡知久子(夫:長岡護美)が務めています。

宙返り飛行を行った最初の女性飛行士である、キャサリン・スティンソンが日本に來日した時の歓迎会を大日本教育会と一緒に取り仕切った事でも有名だそうです。これは女性達が主催者となる会合は「日本空前の試み」と宣伝されました。

<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1298-shinkoku.html>

ホームページで表紙・一部写真を公開しています。

■ 満蒙開拓移民団写真アルバム (写真83枚)

東宮鉄男、加藤完治らの発案により行われた満蒙開拓団。1932年から大陸政策の要として、また昭和恐慌下の農村更生策の一つとして遂行され、14年間で約27万人が旧満州、内蒙古、華北へと移住したそうです。

今回の写真は1935年以降のものと思われ、哈爾濱の街並みや露店市場・郊外の家屋や門・瑞穂村の様子・満蒙開拓青少年義勇軍嫩江訓練所・干振村の様子・弥栄村の様子・奉天・満人の日常風景などが映されています。

<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1299-manmou.html>

ホームページで一部写真を公開しています。

◆ 在庫品 インターネット掲載 最新情報

■ 2015年8月5日 日本の古本屋 2,512点 / アマゾン 497点 新規掲載しました。

憲法・国家・政治史・国際法・外交・軍事・教育・教材・心理・社会学・
産業・交通・植民地・経済・経営・社史・歴史・文化・宗教・
土地・水利・ダム工事誌など

[日本の古本屋 全89,981点 を掲載中]

文生書院 出品古書の検索 [はこちら](#)

~[新着情報] ボタンで新規掲載品が閲覧できます~

<https://www.kosho.or.jp/abouts/?id=12050260>

[アマゾン 全21,617点 を掲載中]

文生書院 出品古書の検索 [はこちら](#)

<http://www.amazon.co.jp/gp/aag/main/?seller=A6W6SEDPZF40>

◆ イベント情報

■ 新三木会：[第61回講演会] 『戦後70年、あの戦争を考える』

日時：2015年8月20日(木) 13:00-14:30

場所：如水会館

演題：『戦後70年、あの戦争を考える』

講師：御厨 貴氏 東京大学名誉教授、放送大学教授

申込先：shinsanmokuikai@gmail.com 受講料2000円 夫人1000円 学生無料

資料・座席準備等もありますので、なるべく事前にお申込み願います。

毎年、8月の終戦記念日直後の当会は昭和史に関するテーマを掲げる。

講師はオーラルヒストリーを駆使され、専門は日本近代政治史であるが、学生時代のゼミは「近衛新体制」から始まった。現代政治家論から都市学まで広範な学識の政治学者として活躍。明治以降「対外硬」のナショナリズムの道を辿り、15年戦争の泥沼に入った我が国の苦渋の道を振り返る。永年、TBSテレビの「時事放談」を担当し、著作数は膨大な冊数にのぼる。

◎ 新三木会 ホームページ <http://jfn.josuikai.net/circle/shinsanmokuikai/>

今後の講演予定及び今までの講演 (PDF版 講演記録を掲載)

<http://jfn.josuikai.net/circle/shinsanmokuikai/kiroku.html>

■ しょうけい館 平成27年 夏の企画展「戦傷病とは? ~第1部 戦傷~」

「戦傷病」とは「軍人、軍属、準軍属の公務上の傷病」のことですが、戦後70年を迎え、戦傷病者とその家族が高齢化する中、若い世代では「戦傷病」を具体的にイメージするのが難しくなりつつあります。

今回の企画展では、第1部として「戦傷」について紹介します。

(「戦病」については、第2部として来春の企画展で紹介する予定です)

「戦傷」には、多様な原因があり、その傷名も様々です。
銃砲による「銃創」や「破片創」などの『射創』、爆弾や地雷などの爆発による「爆創」や「爆風創」などの『爆傷』、『熱傷』、銃創などによる『刀創』など多岐にわたります。
また、受傷した部位によって現出する症状も多様です。他にも、合併症、外傷に起因するショック、精神障害、後遺障害などもあり、これらが複雑に関連しているのが、「戦傷」の特徴でもあります。
現在の外科ではほとんど見ることができない症例も含めた「戦傷」を、貴重な資料と写真で分かりやすく解説し、戦傷病者とその家族の労苦を伝えます。

会 期：平成27(2015)年7月22日(水)～9月27日(日)

会 場：しょうけい館1階

入 場 料：無料

休 館 日：毎週月曜(祝日は開館)、9月24日(木)

開館時間：10:00～17:30(入館は17:00まで)

関連イベント：

【学芸員による展示解説】 毎月1, 3, 5週の土曜日14:00より約30分程度 申込不要

◎ テラシはこちら <http://www.shokeikan.go.jp/pdf/2015summer01.pdf>

◎ しょうけい館 ホームページ <http://www.shokeikan.go.jp/>

■ 昭和館：戦後70年「昭和20年という年～空襲、終戦、そして復興へ～」

戦後70年を迎えた今年、昭和館では「昭和20年という年～空襲、終戦、そして復興へ～」と題して、特別企画展を開催することとなりました。昭和20年(1945)初頭より、日本各地では本格化した空襲により被害は拡大し、4月に米軍の沖縄本島上陸、8月6日には広島・9日には長崎に原子爆弾が投下されました。そして8月15日の「玉音放送」により、国民は戦争が終わったことをはじめて知らされました。終戦直後の国内は混乱を極め、人びとは戦時中とは異なる労苦を体験しながら、復興への第一歩を踏み出していきます。本展では激動の昭和20年を以下の3つの時期に分け、国内の様子を実物資料の展示を中心に紹介します。

I「空襲にさらされる日本(1月～8月)」

昭和20年(1945)、前年からはじまった本土への空襲の規模がさらに拡大し、東京をはじめとする大都市だけでなく、地方の都市までもが空襲により甚大な被害を受けるようになっていた。4月には沖縄に米軍が上陸し、8月になると広島・長崎に人類史上初の原子爆弾が投下された。

II「終戦 8月15日」

広島、長崎に原子爆弾が投下されたのち、日本はポツダム宣言の受諾を決定した。そして昭和20年(1945)8月15日、日本国民にとって忘れることのできない日がやってきた。

III「混乱の中からの出発(9月～12月)」

終戦を迎え、日本はGHQ(連合軍総司令部)の統治を受けながら、新たな第一歩を踏み出した。しかし、戦争がもたらす影響は大きく、家を失い食糧や生活物資が不足するなか、人びとの困難な生活が続いていた。

会期：平成27年7月25日(土)～8月30日(日)

会場：昭和館3階 特別企画展会場

展示解説】期日：平成27年8月9日(日)・23日(日) 14:00～(約45分)

会場：昭和館3階 特別企画展会場

詳細はこちら：<http://www.showakan.go.jp/tokubetsu/index.php>

◎ 昭和館 ホームページ <http://www.showakan.go.jp/>

■ 昭和館：戦後70年 写真展 第2期 昭和20年8～9月「それぞれの終戦」

平成27年は終戦から70年の節目の年になります。70年前の昭和20年は戦中・戦後の両方を経験した年ですが、その経験を知る人も少なくなってきました。
今回の写真展「昭和20年～それぞれの終戦～」では、その年の8月と9月、終戦前後の日本国内の様子を見てとれる写真を紹介します。
戦争末期の連日の激しい空襲、広島・長崎には原爆が投下されました。8月15日の天皇陛下の玉音放送により終戦を迎え、人々は戦後の第一歩を踏み出すことになりました。各地に進駐軍が駐留する中で戦後の復興がはじまりました。
これらを撮影した写真の中には、戦後しばらくの間公開されず、目にすることができなかったものもあります。本写真展ではそうした貴重な写真も併せて紹介しています。

会期：平成27年7月18日(土)～10月4日(日)

会場：昭和館2階ひろば

入場料：無料

詳細はこちら：<http://www.showakan.go.jp/events/photo/index.html>

◎ 昭和館 ホームページ <http://www.showakan.go.jp/>

◆ 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い

【Intelligence購読会員専用ブログページ・7/30更新されました】
第三回 小林聡明：巨済島捕虜収容所シンポジウムに参加して

~~~~ ~~~~~ ~~~~~ ~~~~~

雑誌「Intelligence」は本邦唯一のインテリジェンス・諜報・プロパガンダ・検閲に関する専門誌です。

2000年に創刊した年刊誌であり、対象領域は広く、近現代における情報を中心とした政治史、社会史、広報、通信、メディア、思想、検閲、放送、映画、文芸等にわたります。20世紀メディア研究所 <http://www.waseda.jp/prj-m20th> が活動母体となっており、その研究会はほぼ毎月開催されています。

雑誌「Intelligence」に加え、研究会情報を含む様々な特典をご利用いただける【購読会員】を募集しております。お申込は <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。是非ご検討いただけますと幸いです。

● 詳細は <http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/1290-mem.html>

- (1) 【購読会員】の年会費は¥3,000です。領収書も発行致します。
- (2) 雑誌「Intelligence」(定価¥2,700円〔税込〕)が無料で郵送されます。
- (3) 【購読会員専用ホームページ】を自由に利用可能。内容は以下の通りです。
  - ◆ インテリジェンス : 雑誌インテリジェンスのレジュメ(最新刊No.15)
  - ◆ 研究会 : 第56回(2010.9)以降の研究会レジュメや風景写真
  - ◆ ニュースレター : 毎月15日発行のニュースレターで各月のご案内等
  - ◆ ウェブ版・研究発表・その他資料など
  - ◆ 上記のほか、研究会のコアメンバーによるブログの発信を開始しました。
- (4) 有益と思われる資料を発見した場合には、その復刻版を贈呈することがございます。前回は、三輪武久著/山本武利解説「占領期米語・GHQ略語表」を贈呈致しました。残部僅少ですが、新規会員には在庫がある限りお配り申し上げます。
- (5) 【購読会員】には簡易ですが、会員証を発行致しております。
- (6) 【購読会員】の方は、査読付き学術誌「Intelligence」に論文を投稿することができます。
- (7) 姉妹組織であります「NPO法人インテリジェンス研究所」主催の研究会での資料代(一回につき¥500)を本誌【購読会員】は年間免除致します。

---

◆ 【古書の買い取りを致しています】

---

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えてください。検討後、段取り等々ご案内いたします。弊社では常時ご相談をお待ちしております。

もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。

『公共図書館様・大学図書館様』

重複で所蔵されているご蔵書について、ご整理をお考えになられているようでしたらご相談ご一報ください。

---

◆ 【ブックリスト・オン・デマンド：無料進呈】随時在庫リスト製作します

---

任意のキーワードで、単行本・雑誌の一覧リストを製作可能です。随時受け付け、数日の猶予を頂ければ無料にてメール等でお送りいたします。是非ご一報下さい。

<mailto:info@bunsei.co.jp>

【リストの例】下記リストは古い情報も含みます。売り切れの際はご容赦下さい。

- |                         |                    |
|-------------------------|--------------------|
| * 朝鮮半島関係古書在庫リスト(1)~(5)  | * 映画雑誌(バックナンバー)    |
| * 地方史/郷土史               | * 震災関連資料リスト        |
| * 観光・旅行関連資料リスト          | * 競馬関連資料リスト        |
| * 鉄道関連資料リスト             | * 絵本関連リスト          |
| * オリンピック関連リスト           | * 映画関連リスト(単行本)     |
| * 日本占領期関連リスト(復刻,雑誌,単行本) | * 各県"地方誌・郷土史"関連リスト |

- \* “写真集” 関連リスト
  - \* 戦前戦後「入試」関連リスト
  - \* アイヌ民族関連リスト
  - \* 戦前戦後「国語読本」関連リスト
  - \* “沖縄” 関連リスト
  - \* 製鉄・製鋼, 造船, 石炭関連リスト
- 詳細は <http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/jcollection/1118-ond.html>

- 
- ・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
  - ・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
  - ・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。
- 

文生書院のホームページ  
<http://www.bunsei.co.jp/>  
本郷村だより: 文生書院のブログ  
<http://blog.bunsei.co.jp/>  
メルマガ【文生だより】バックナンバー・申込み  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/mmagazine.html>

---

文生だより (文生書院メールマガジン)

毎月10日/25日発行

第九十号  
2015年7月24日

- 
- ◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。
  - ◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。
- 

◇ 目次

1. 新着古書  
日本・海外コースター 一括 (約640枚)  
満州北支民芸図選／むすび模様／新考能楽模様
2. イベント情報  
◇「伝えたい あの日、あの時の記憶」戦後70年3館合同企画 展示会・講演会  
◇ 20世紀メディア研究所：第95回研究会のご案内
3. [テクノインテリジェンス] NP0法人インテリジェンス研究所 タグチメソッド
4. 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い [会員専用ブログ更新]
5. 【古書の買い取りを致しています】
6. 【ブックリスト・オン・デマンド：無料進呈】随時在庫リスト製作します

～ Facebookで最新情報を発信しています。是非ご覧ください～  
<https://www.facebook.com/bunseishoin>

---

◆ 新着古書

■ 日本・海外コースター 一括 (約640枚)

- (1) 日本 (約450枚)  
昭和中期ごろの日本全国のカフェやクラブ、バーなどのコースター。東京 (ゴールデン街・渋谷・銀座・麻布・築地など) ・大阪新地・奈良・札幌・釧路… 白木屋デパートのコースターなどもあります。
- (2) 海外コースター (約150枚)  
ブラハ・ホノルル・フランス・ドイツなど。
- (3) 旅客機コースター (約40枚)  
JAL・エジプト航空・フィリピン航空・スイス航空・ルフトハンザ・アリタリア等。

<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1293-coaster.html>  
ホームページにサンプル画像を掲載。

■ 満州北支民芸図選／むすび模様／新考能楽模様

- (1) 満州北支民芸図選 第1～10輯 揃 【表紙痛・破 説明文少線引】  
昭15～16 著：本山桂川 発行所：国民文化編集所  
本山桂川は、柳田國男、南方熊楠、折口信夫など同時代の民俗学者。満州北支民芸図選は一輯につき『春聯吉祥』『幌子招牌』『繡花粘花』『土俗玩具』『驢皮影戲』が合計15枚で構成されています。

(2) むすび模様 上・下 (2冊) 【少痛 少シミ ラベル】

昭8 著：河原崎晃洞 発行所：芸艸堂

(3) 新考能楽模様 第1～3集 (3冊) 【少痛 少シミ ラベル】

昭8 編：桂友同机会 発行所：芸艸堂

<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1297-mansyu.html>

ホームページに表紙・サンプル画像を掲載。

## ◆ イベント情報

■ 「伝えたい あの日、あの時の記憶」 戦後70年3館合同企画 展示会・講演会  
主催：昭和館・しょうけい館・平和祈念展示資料館  
後援：千代田区、千代田区教育委員会

平成27年(2015)。戦後から70年の節目の年を迎え、戦後生まれの世代が大多数を占める今、戦中・戦後の労苦について、国民への理解を深め、戦争を知らない次の世代への継承を図るため、昭和館・しょうけい館・平和祈念展示資料館の国立施設3館が連携して展示会及び講演会を開催します。

### 【東京講演会】(開催概要)

日時：平成27年8月22日(土) 午後2時開演、午後4時終了予定

会場：日比谷図書文化館 大ホール (東京都千代田区日比谷公園1-4)

#### ○ 昭和館

「家族をうばった空襲 悲劇は忘れない」(約30分)

春成幸男さん / 大正14年(1925)鹿児島県出身 公益社団法人 三州倶楽部 元会長  
昭和20年(1945)東京高等師範学校2年の時、消防署の補助要員として東京大空襲の消火活動等に従事する。陸軍入隊を前に一時帰省した鹿児島での空襲で家族7人を失う。70年前の壮絶な体験を振り返る。

#### ○ しょうけい館

「漫画家 水木しげるの長女が語る戦傷病者と家族」(約30分)

原口尚子さん / 昭和37年(1962)東京都出身 水木プロダクション代表

漫画家・妖怪研究者として著名な「水木しげる(本名：武良茂)」さんは、南方ラバウルで受傷した戦傷病者としても広く知られている。激戦地での生活、受傷、そして復員。混乱期の様々な苦労を尚さんが語る。

#### ○ 平和祈念展示資料館

「シベリア抑留者が綴った、労苦体験手記の朗読」(約30分)

朗読：石丸謙二郎さん(俳優)

シベリアなどの酷寒の地において、わずかな食事で、過酷な労働に従事させられた抑留者の体験手記を朗読する。父親が抑留体験者である俳優の石丸謙二郎さんがその労苦を伝える。

#### ○ 司会：広瀬修子さん

1944年東京都生まれ。1968年、東京大学文学部心理学科卒。同年NHK入局。教養、報道、ニュースの他、NHKスペシャル、司会、朗読等に幅広く活躍。2005年NHK退職後、跡見学園女子大学コミュニケーション文化学科教授として後進を指導。現在も放送番組などに関わっている。

東京会場講演会では参加者160名をご招待します(入場無料)。応募者多数の場合は抽選で決定します。応募は往復はがきにてお申込ください。締切は平成27年7月28日(火)当日消印有効。応募者には8月7日(金)に抽選結果を発送。詳細はこちらをご覧ください。<http://sengo70.jp/tokyo.html>

### 【展示会】(開催概要)

日時：平成27年8月14日(金)～8月24日(月) 午前10時～午後5時 (8月17日は休館日)

会場：日比谷図書文化館 特別展示室

展示内容：

|                 |                 |                  |
|-----------------|-----------------|------------------|
| I-1 「家族の別れ」     | I-2 「広がる戦線」     | I-3 「受傷」         |
| II-1 「統制下の暮らし」  | II-2 「戦中の学童・生徒」 | II-3 「銃後の備えと空襲」  |
| III-1 「廃墟からの出発」 | III-2 「戦後強制抑留」  | III-3 「海外からの引揚げ」 |
| III-4 「戦後の労苦」   | IV 「復興に向けて」     |                  |

◎ ホームページ <http://sengo70.jp/>

各館からのご挨拶 <http://sengo70.jp/message.html>

### ■ 20世紀メディア研究所：第95回研究会のご案内

日時：平成27年7月25日(土) 午後2時30分～午後5時30分

場所：早稲田大学 早稲田キャンパス 3号館808教室

発表者：テーマ

- ・井原あや（大妻女子大学他 非常勤講師）  
女性週刊誌のなかの文学  
—「この人・この愛・この苦悶」（『週刊女性』）における女性表象
- ・ダグラス・E・フォード（防衛省防衛研究所 客員研究員）  
太平洋戦争中のアメリカ海軍諜報活動と大日本帝国海軍：1941～1945年  
(US Intelligence and the Imperial Japanese Navy during the Pacific War, 1941-45)
- ・青木富貴子（ニューヨーク在・作家・ジャーナリスト）  
新刊『GHQと戦った女 沢田美喜』で発掘した新たな占領史：  
混血孤児を育てた沢田美喜とGHQとの戦いは現在に何を語るか。

© 20世紀メディア研究所 ホームページ <http://www.waseda.jp/prj-m20th/>

---

◆ NPO法人インテリジェンス研究所〔テクノインテリジェンス〕

テーマ10 「タグチメソッド」～『田口玄一』と、その弟子『上杉伸二』物語～  
著者：NPO法人 インテリジェンス研究所 理事 河野通之  
インタビューによる情報提供：元富士写真フィルム（株）上杉伸二氏

「TAGフィルム」の開発経緯を知りたくて、大学の研究室の後輩の紹介で やっとご本人「上杉伸二」氏に会うことが出来た。この出会いは意外な方向に話が変わり、私はその虜になった。この出会いが私にとっての「合流点」であり、長く求めていた「温故知新」の第一号に発展していった。...  
いづれにしても「タグチメソッド」は世界に誇れる日本発の技術である。特筆すべきはやはり米国主要企業に導入され、米自動車業界も田口の指導を受けたお蔭で日本に追い付いた、として1997年、田口玄一博士を「米国自動車殿堂」に顕彰した。本田宗一郎氏、豊田英二氏について日本人の三人目であった。そして田口玄一氏から50年の長きに亘り指導を得た上杉伸二氏は、『余生を、日本の技術立国を支えるタグチメソッドの伝道に捧げたい』と言われ、今も品質工学・タグチメソッドの指導を続けられている。...

【全文はこちら】

[http://kandi-int.com/Techno-Intelligence/Theme10\(TagutiMethod\)/theme10.html](http://kandi-int.com/Techno-Intelligence/Theme10(TagutiMethod)/theme10.html)

【データベース資料】

資料1. 「ペニシリン生産培地に関する研究」

ブランゲ文庫所蔵資料をデータベース化した《20世紀メディア情報データベース》から検索しています。

※ ペニシリン生産培地に関する研究第4報 1949-07-25

日本学術協議会発行 森永薬品(株)会社大場工場研究室 若木重敏, 山口義信

~~~~~

著者の河野通之氏が、20世紀メディア研究所：第94回研究会(6月27日)で発表を行います。【ブランゲ文庫】～“読み歩き”そして“寄り道”の楽しみ～、「テクノインテリジェンスコーナーの設置」。詳しくは20世紀メディア研究所ホームページ <http://www.waseda.jp/prj-m20th/> をご覧ください。

データベースを面白く使おう！「テクノ・インテリジェンス」コーナー

～過去に学び、伝える～ ～最新のアイデアを加えてみよう！

【投稿募集中 詳細は下記コーナーホームページをご覧ください】

<http://www.kandi-int.com/techno.html>

◆ 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い

雑誌「Intelligence」は本邦唯一のインテリジェンス・諜報・プロパガンダ・検閲に関する専門誌です。

2000年に創刊した年刊誌であり、対象領域は広く、近現代における情報を中心とした政治史、社会史、広報、通信、メディア、思想、検閲、放送、映画、文芸等にわたります。20世紀メディア研究所 <http://www.waseda.jp/prj-m20th/> が活動母体となっており、その研究会はほぼ毎月開催されています。

雑誌「Intelligence」に加え、研究会情報を含む様々な特典をご利用いただける【購読会員】を募集しております。お申込は <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。是非ご検討いただけますと幸いです。

● 詳細は <http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/1290-mem.html>

(1) 【購読会員】の年会費は¥3,000です。領収書も発行致します。

(2) 雑誌「Intelligence」（定価¥2,700円〔税込〕）が無料で郵送されます。

- (3) 【購読会員専用ホームページ】を自由に利用可能。内容は以下の通りです。
- ◆ インテリジェンス : 雑誌インテリジェンスのレジュメ (最新刊No. 15)
 - ◆ 研究会 : 第56回 (2010.9) 以降の研究会レジュメや風景写真
 - ◆ ニュースレター : 毎月15日発行のニュースレターで毎月のご案内等
 - ◆ ウェブ版・研究発表・その他資料など
 - ◆ 上記のほか、研究会のコアメンバーによるブログの発信を開始しました。
～第二回は、土屋礼子:”昭南中央放送局に関する一資料について”
- (4) 有益と思われる資料を発見した場合には、その復刻版を贈呈することがございます。前回は、三輪武久著／山本武利解説「占領期米語・GHQ略語表」を贈呈致しました。残部僅少ですが、新規会員には在庫がある限りお配り申し上げます。
- (5) 【購読会員】には簡易ですが、会員証を発行致しております。
- (6) 【購読会員】の方は、査読付き学術誌「Intelligence」に論文を投稿することができます。
- (7) 姉妹組織であります「NP0法人インテリジェンス研究所」主催の研究会での資料代(一回につき¥500)を本誌【購読会員】は年間免除致します。

◆ 【古書の買い取りを致しています】

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えてください。検討後、段取り等々ご案内いたします。弊社では常時ご相談をお待ちしております。もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。

『公共図書館様・大学図書館様』

重複で所蔵されているご蔵書について、ご整理をお考えになられているようでしたらご相談ご一報ください。

◆ 【ブックリスト・オン・デマンド：無料進呈】 随時在庫リスト製作します

任意のキーワードで、単行本・雑誌の一覧リストを製作可能です。随時受け付け、数日の猶予を頂ければ無料にてメール等でお送りいたします。是非ご一報下さい。
mailto:info@bunsei.co.jp

【リストの例】 下記リストは古い情報も含みます。売り切れの際はご容赦下さい。

- | | |
|---------------------------|----------------------|
| * 朝鮮半島関係古書在庫リスト(1)～(5) | * 映画雑誌 (バックナンバー) |
| * 地方史/郷土史 | * 震災関連資料リスト |
| * 観光・旅行関連資料リスト | * 競馬関連資料リスト |
| * 鉄道関連資料リスト | * 絵本関連リスト |
| * オリンピック関連リスト | * 映画関連リスト (単行本) |
| * 日本占領期関連リスト(復刻, 雑誌, 単行本) | * 各県“地方誌・郷土史”関連リスト |
| * “写真集” 関連リスト | * 戦前戦後「国語読本」関連リスト |
| * 戦前戦後「入試」関連リスト | * “沖縄” 関連リスト |
| * アイヌ民族関連リスト | * 製鉄・製鋼, 造船, 石炭関連リスト |

詳細は <http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/jcollection/1118-ond.html>

-
- ・ 引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
 - ・ ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
 - ・ メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。

文生書院のホームページ
<http://www.bunsei.co.jp/>
本郷村だより:文生書院のブログ
<http://blog.bunsei.co.jp/>
メルマガ【文生だより】バックナンバー・申込み
<http://www.bunsei.co.jp/ja/mmagazine.html>

- ◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。
また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。
◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。

◇ 目次

1. 【世界遺産登録】「明治日本の産業革命遺産 製鉄・製鋼、造船、石炭産業」
関連資料ご案内
〔古書〕 製鉄・製鋼、造船、石炭関係古書《ブックリスト・オン・デマンド》
営業報告書コレクション 三種
企業雑誌類(1) 主に三菱と経団連関係雑誌
洋古書コレクション【鉄鋼関係】
〔新刊〕 『速水堅曹資料集 -富岡製糸所長とその前後記-』
『御雇外国人ヘンリー・ダイアー』
『岩垂家・喜田村家文書』
〔復刻〕 「日本鉄鋼史」
「日本茶業史資料集成」
2. 刊行案内
『キネマ旬報 No. 650-666 第24回配本』元装復刻版【2015年6月30日】
3. イベント情報
◇ 新三木会：[第60回講演会] 『人類の文明史から見た現代社会』
◇ NPO法人インテリジェンス研究所：第11回謀報研究会
4. 第50回記念 明治古典会 七夕古書大入札会 御礼
5. 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い [会員専用ブログ更新]
6. 【古書の買い取りを致しています】
7. 【ブックリスト・オン・デマンド：無料進呈】随時在庫リスト製作します

～ Facebookで最新情報を発信しています。是非ご覧ください～
<https://www.facebook.com/bunseishoin>

◆ 「明治日本の産業革命遺産 製鉄・製鋼、造船、石炭産業」関連資料ご案内

■ 「明治日本の産業革命遺産」の世界遺産登録 おめでとうございます■

■ 製鉄・製鋼、造船、石炭関係古書《ブックリスト・オン・デマンド》

キーワード：【製鉄・製鋼】 全292点（単行本266点、叢書雑誌26点）

<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1295-tetu.html>

キーワード：【造船】 全105点（単行本100点、叢書雑誌 5点）

<http://www.bunsei.co.jp/koshoall/sinnyuko/1296-zou.html#1>

キーワード：【石炭】 全152点（単行本147点、叢書雑誌 5点）

<http://www.bunsei.co.jp/koshoall/sinnyuko/1296-zou.html#2>

ホームページに各点詳細を掲載

~~~~ ~~~~~ ~~~~~ ~~~~~

【ブックリスト・オン・デマンド 無料進呈】

任意のキーワードで、単行本・雑誌の一覧リストを製作可能です。随時受け付け、数日の猶予を頂ければ無料にてメール等でお送りいたします。是非ご一報下さい。

<mailto:info@bunsei.co.jp>

■ 営業報告書コレクション三種 [ホームページに書影・明細リスト(PDF)を掲載]

○ 各会社 営業報告書コレクション(1) 102種 明治20年-昭和25年 262冊

鉄道・運輸・電力・電気・ガス・鉄鋼・機械工業・各種製造業・紡績・

製紙・印刷・保険・商業

<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/jcollection/1242-kaikessa1.html>

○ 各会社 営業報告書コレクション(2) 157種 大正期-昭和戦前期を中心に 785冊

営業(決算)報告書、株主名簿、定款、趣意書/目論見書/収支計算書/他

<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/jcollection/1243-kaikessa2.html>

○ 各銀行 営業報告書コレクション 89種類 明治24年-昭和30年 305冊

<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/jcollection/1241-ginkessan.html>

■ 企業雑誌類(1) 主に三菱と経団連関係雑誌

雑誌には色々な種類があります。今までは学会誌・学術紀要類を中心とした雑誌類が古書市場では主流でありました。しかし、傍系と思われた雑誌の中に、より現実に即した事実を記載している雑誌類があります。

それ等の一つが企業雑誌であり業界雑誌であり、組合雑誌であると思います。一般論として言えば、理論より実務が中心となり、時代を経ることによって、その実務がより正確なアーカイブ・レコードに昇華してきていると思われま

す。出版部数等は判りませんが、これらの雑誌類を保存したり保管する方が少なく、古書市場にも余り出てきません。是非とも、ご研究にお役立て頂ければ幸甚です。全20点の詳細、画像は以下ご覧ください。

<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/jcollection/1193-kigyou.html>

【関連資料】

『戦前三菱商事の在米活動』一改題訂正復刻版『総合商社の研究』一

川邊信雄 著 解題 内海孝 ¥5,000円(税別) ISBN 978-4-89253-494-2

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/951-senzen.html>

■ 洋古書コレクション【鉄鋼関係】

Books on the Iron and Steel : 99 items published in years 1884-1978 including "Men of Invention and Industry by S. Smiles".

ホームページより全タイトルリスト(PDF)をご覧ください。

<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/ecollection/662-iron.html>

■ 【新刊】『速水堅曹資料集 一富岡製糸所長とその前後記一』

速水美智子 編集 解題:内海孝 Hayami Kenso(1839-1913):His Life and Memories

ISBN 978-4-89253-519-2 定価 ¥8,200(税別)

近代日本産業史秘話!日本の蚕糸業発展に渾身の力を尽くした官営富岡製糸所長、速水堅曹の生涯を資料からたどる。

幻の自伝「速水堅曹自伝六十五年史」(『蚕業新報』連載)と堅曹の自筆日記『速水堅曹履歴抜萃自記』(『前橋市史』掲載版)を収録。他に『蚕業新報』等に掲載の堅曹の論述をまとめた。詳細年譜付き。

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-06-12/1200-kenso.html>

■ 【新刊】『御雇外国人ヘンリー・ダイアー』

一近代(工業)技術教育の父:初代東大都検(教頭)の生涯-

北政巳 著(創価大学教授) ISBN978-4-89253-369-3 定価 ¥3,000(税別)

A5版 228頁 Board装製本・カバー付・クリーム色 中性紙使用

[推薦文] 有馬 朗人(元東京大学学長)

今度、日本の工学の恩人ダイアーのことが北政巳教授の名筆で「御雇外国人ダイアー」として上本されることを、私は心から喜んでいる。

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/126-henry.html>

【関連資料】

『第八代エルギン伯爵と幕末日本』

一日英条約と日本でのスコットランド人ディアスポラ研究-

北政巳 著 四六版・280頁 2,900円(税別) ISBN 978-4-89253-578-9

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/1285-ergin.html>

■ 【新刊】『岩垂家・喜田村家文書』一明治日本の工学維新を担った兄弟の足跡-

監修:高橋雄造 編集・解説:吉岡道子(旧姓十合道子) 2004年5月発行 202p

本書は岩垂邦彦(日本電気株式会社創立者)と彼の実兄喜田村寛治(面谷鋳業社技術長兼溶鋳科長)の工学修行とその実践の記録文書である。

本書は藩政史、教育史、行政史・技術史、経営史、西洋文明受容史の実証となる。

<http://www.bunsei.co.jp/ja/hanbaidairi/books/983-iwadare-kida.html>

■ 【復刻】「日本鉄鋼史」 日本鉄鋼史編纂会/小島 精一編

大正前期篇・大正後期篇・昭和第一期篇(上)・昭和第一期篇(下)・昭和第二期編 全4巻(5冊) A5版 製本済 ¥100,000(税別)

<http://www.bunsei.co.jp/images/denshi/pe0070.jpg>

■ 【復刻】「日本茶業史資料集成」

緑茶は国家の生産奨励品とされ、外貨獲得に重要な役割をはたした。日本の経済近

代化への貢献、製法の発展など。茶の背景を識る大系的な資料。

小川後楽 監修 寺本益英 編〔関西学院大学〕

第一期配本 全二十四冊〔合計 ¥436,000 税別〕 ※各巻分売も可能です。

※第二期：現在準備中です。

～分類別 各冊構成～ 詳細タイトルは下記ホームページをご覧ください。

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-06-12/166-chagyo.html>

---

◆ 刊行案内 (2015年6月)

■ 『キネマ旬報 No. 650-666 第24回配本』元装復刻版  
昭和13年7月-12月 17冊 ¥105,000(税別) 総目次集・附属論文1冊付

各年度4回配本を予定し、最終配本は2016年6月の第28回配本(Nos. 719-735:昭和15)になります。末永くご最良の程何卒宜しくお願い申し上げます。また『総目次集』も全体で28冊になる予定です。

【各配本の価格および既刊分情報は以下ご覧ください】

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-06-12/528--2.html>

---

◆ イベント情報

■ 新三木会：〔第60回講演会〕『人類の文明史から見た現代社会』

日時：2015年7月16日(木) 13:00-14:30

場所：如水会館

演題：『人類の文明史から見た現代社会』

講師：本村凌二氏 東京大学名誉教授、早稲田大学特任教授

大月康弘氏 一橋大学教授経済学科長

申込先：shinsanmokukai@gmail.com 受講料2000円 夫人1000円 学生無料

資料・座席準備等もありますので、なるべく事前にお申込み願います。

現代の代表的気鋭の歴史学者2人が、古代文明史から混迷の現代世界情勢を紐解く。文明は進化すれども、争いを防ぐ人智は進化しない。世界各地で勃発する殺伐たる救いがたき宗教・領土紛争も、古代からの長い歴史を振り返れば「いつか来た道」。中東、ウクライナ、中央アジア、それぞれの地域紛争についても、それぞれ歴史的に振り返って、紛争の前例には事欠かない。とみに経済力を増大させ、領土主権、海洋権益増大を志向するお隣・中国もしかり。

◎ 新三木会 ホームページ <http://jfn.josuikai.net/circle/shinsanmokukai/>

今後の講演予定及び今までの講演 (PDF版 講演記録を掲載)

<http://jfn.josuikai.net/circle/shinsanmokukai/kiroku.html>

■ NPO法人インテリジェンス研究所：第11回諜報研究会

日時：平成27年7月11日(土) 14時~17時

会場：早稲田大学中野エクステンションセンター115, 116

資料代：500円 (NPO法人正会員・賛助会員・『Intelligence』購読会員、無料)

内容 (報告者)：

「陸軍中野学校と対米心理戦」

山本武利 『陸軍中野学校の対外謀略ラジオ』 <史資料解説連続講座(8)>

土屋礼子 『宣伝ビラに見る旧日本軍の対米心理戦』

※ ご参加希望の方は以下の事項 (2. および3. は任意) をご記入のうえ電子メール

<mailto:npointelligence@gmail.com>へお申込み下さい。事前申込みなしでも参加

できますが、準備の関係上、なるべく事前のお申込みをお願いいたします。

件名：『第11回諜報研究会参加希望』

申請者情報：

1. ご氏名 (ふりがな) 2. ご所属・ご職業・ご研究分野など

3. 当研究所からの今後のご案内を希望される方はご連絡先

4. 懇親会への参加・不参加 (現時点でのご予定で構いません)

◎ NPO法人インテリジェンス研究所 ホームページ <http://npointelligence.com/>

※ 過去の「諜報研究会」<http://www.npointelligence.com/studies1.html>

---

◆ 第50回記念 明治古典会 七夕古書大入礼会 御礼

7月3日(金)~5日(日)に開催されました七夕古書大入礼会では、たくさんのご照会いただき誠にありがとうございました。深く感謝申し上げます。今後、11月に東京

古典会:大市会、12月には明治古典会:クリスマス市会がございます。メールマガジン上にて随時ご案内をさせていただきますので、是非ご参加ご検討いただけますと誠に幸甚です。

---

◆ 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い

雑誌「Intelligence」は本邦唯一のインテリジェンス・諜報・プロパガンダ・検閲に関する専門誌です。

2000年に創刊した年刊誌であり、対象領域は広く、近現代における情報を中心とした政治史、社会史、広報、通信、メディア、思想、検閲、放送、映画、文芸等にわたります。20世紀メディア研究所 <http://www.waseda.jp/prj-m20th> が活動母体となっており、その研究会はほぼ毎月開催されています。

雑誌「Intelligence」に加え、研究会情報を含む様々な特典をご利用いただける【購読会員】を募集しております。お申込は <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。是非ご検討いただけますと幸いです。

● 詳細は <http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/1290-mem.html>

- (1) 【購読会員】の年会費は¥3,000です。領収書も発行致します。
- (2) 雑誌「Intelligence」(定価¥2,700円〔税込〕)が無料で郵送されます。
- (3) 【購読会員専用ホームページ】を自由に利用可能。内容は以下の通りです。
  - ◆ インテリジェンス : 雑誌インテリジェンスのレジュメ(最新刊No.15)
  - ◆ 研究会 : 第56回(2010.9)以降の研究会レジュメや風景写真
  - ◆ ニュースレター : 毎月15日発行のニュースレターで各月のご案内等
  - ◆ ウェブ版・研究発表・その他資料など
  - ◆ 上記のほか、研究会のコアメンバーによるブログの発信を開始しました。  
~第二回は、土屋礼子:”昭南中央放送局に関する一資料について”
- (4) 有益と思われる資料を発見した場合には、その複製版を贈呈することがございます。前回は、三輪武久著/山本武利解説「占領期米語・GHQ略語表」を贈呈致しました。残部僅少ですが、新規会員には在庫がある限りお配り申し上げます。
- (5) 【購読会員】には簡易ですが、会員証を発行致しております。
- (6) 【購読会員】の方は、査読付き学術誌「Intelligence」に論文を投稿することができます。
- (7) 姉妹組織であります「NP0法人インテリジェンス研究所」主催の研究会での資料代(一回につき¥500)を本誌【購読会員】は年間免除致します。

---

◆ 【古書の買い取りを致しています】

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えてください。検討後、段取り等々ご案内いたします。弊社では常時ご相談をお待ちしております。

もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。

『公共図書館様・大学図書館様』

重複で所蔵されているご蔵書について、ご整理をお考えになられているようでしたらご相談ご一報ください。

---

◆ 【ブックリスト・オン・デマンド: 無料進呈】随時在庫リスト製作します

任意のキーワードで、単行本・雑誌の一覧リストを製作可能です。随時受け付け、数日の猶予を頂ければ無料にてメール等でお送りいたします。是非ご一報下さい。

<mailto:info@bunsei.co.jp>

【リストの例】下記リストは古い情報も含まれます。売り切れの際はご容赦下さい。

- \* 朝鮮半島関係古書在庫リスト(1)~(5)
- \* 地方史/郷土史
- \* 観光・旅行関連資料リスト
- \* 鉄道関連資料リスト
- \* オリンピック関連リスト
- \* 日本占領期関連リスト(復刻, 雑誌, 単行本)
- \* “写真集” 関連リスト
- \* 戦前戦後「入試」関連リスト
- \* 映画雑誌(バックナンバー)
- \* 震災関連資料リスト
- \* 競馬関連資料リスト
- \* 絵本関連リスト
- \* 映画関連リスト(単行本)
- \* 各県“地方誌・郷土史”関連リスト
- \* 戦前戦後「国語読本」関連リスト
- \* “沖縄” 関連リスト

\* アイヌ民族関連リスト

\* 製鉄・製鋼, 造船, 石炭関連リスト

詳細は <http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/jcollection/1118-ond.html>

- 
- ・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
  - ・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
  - ・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。
- 

文生書院のホームページ  
<http://www.bunsei.co.jp/>  
本郷村だより: 文生書院のブログ  
<http://blog.bunsei.co.jp/>  
メルマガ【文生だより】バックナンバー・申込み  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/mmagazine.html>

---

文生だより (文生書院メールマガジン)

第八十八号  
2015年6月25日

毎月10日/25日発行

- 
- ◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。
  - ◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。
- 

◇ 目次

1. 新着古書
  - 東宝映画
  - 第一師団第49聯隊第2大隊長 田村芳夫大佐旧蔵資料一括
  - 日本の民家
2. 在庫品 インターネット掲載 最新情報
3. 第50回記念 明治古典会 七夕古書大入礼会 7月3日(金)~5日(日)のお知らせ
4. イベント情報
  - ◇ 20世紀メディア研究所: 第94回研究会のご案内
  - ◇ 昭和館: [第56回資料公開コーナー] 終戦前後のSPレコード
  - ◇ しょうけい館: 全証言映像(一挙)上映会
5. 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い
6. 【古書の買い取りを致しています】
7. 【ブックリスト・オン・デマンド: 無料進呈】随時在庫リスト製作します

~ Facebookで最新情報を発信しています。是非ご覧ください ~  
<https://www.facebook.com/bunseishoin>

---

◆ 新着古書

■ 東宝映画 創刊号~5巻5号 (在47冊)  
ピー・シー・エル映画製作所、写真化学研究所、ゼーオー・スタジオ、東宝映画配給の4社が合併し、「東宝映画株式会社」が設立されました。設立時に他社から多くのスターを高給で引き抜いた事でも有名です。今回の商品は合併後に創刊された映画雑誌になります。  
巻頭を原節子・入江たか子・長谷川一夫 (林長二郎) ・高峰秀子・若原春江・山田五十鈴・霧立のぼる などが飾っています。  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1278-eiga.html>  
ホームページに全号表紙画像を掲載。

■ 第一師団第49聯隊第2大隊長 田村芳夫大佐旧蔵資料一括  
田村芳夫大佐 (第50期) の陸軍士官学校時代の教科書やノート、戦術参考書、日記等。同期には少佐: 朴範集 (東林益範) ・窪田兼三・曲寿郎・李龍文 (山本健雄) 津野田知重・釜賀一夫 (陸将補) ・堀江正夫 (陸将)。  
・陸軍士官学校時代の資料 当時の陸軍士官学校校長 山田乙三  
・地理及地質學の本は秋岡武次郎が編纂  
・射撃計画演習参考 (射撃計画演習指導要綱/他) 2cm  
・戦術参考 (歩兵連隊大隊ノ防御/他) 4cm

- ・修養資料（士官候補生二典フル訓示／他）【書込・線引】 2.8cm
- ・戦術（陣中勤務・遭遇戦／他）【書込・線引】 3cm
- ・師団拂焼攻撃（夜間攻撃・追撃）／他 2.5cm
- ・中期大野営演習記事（陣地構築演習計画／他） 3.5cm
- ・師団陣地攻撃／他 3cm
- ・教程抜粋（紙資料纏め）
- ・昭和15年 陣地攻撃ニ於ケル歩戦砲協同要領／他
- ・田村大佐日記（7冊） 昭9～11
- ・軍陣心得帳
- ・ロシア、日本史、数学などのノート（10冊）
- ・暗号ノート

<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1291-tamura.html>  
ホームページに画像、詳細情報を掲載。

#### ■ 日本の民家

日本の民家 全8巻（学研）入荷しました。全巻とも函入りです。痛み、書込もなく状態は問題ありません。関野克 監修、学習研究社、昭和55年～昭和56年刊、函。  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/551-2010-08-02-04-44-09.html>  
ホームページに書影を掲載。

#### ◆ 在庫品 インターネット掲載 最新情報

■ 2015年6月22日 日本の古本屋 1,880点 / アマゾン 611点 新規掲載しました。  
【憲法・国際法・刑法・民法・学校史・社会・産業・社史・伝記・金融 等】

〔日本の古本屋 全89,989点 を掲載中〕  
文生書院 出品古書の検索 [はこちら](https://www.kosho.or.jp/abouts/?id=12050260)  
<https://www.kosho.or.jp/abouts/?id=12050260>  
～[新着情報]ボタンで新規掲載品が閲覧できます～

〔アマゾン 全14,225点 を掲載中〕  
文生書院 出品古書の検索 [はこちら](http://www.amazon.co.jp/gp/aag/main/?seller=A6W6SEDGPZF40)  
<http://www.amazon.co.jp/gp/aag/main/?seller=A6W6SEDGPZF40>

#### ◆ ご案内 第50回記念 明治古典会 セタ古書大入札会 7月3日(金)～5日(日)

- |               |             |          |            |
|---------------|-------------|----------|------------|
| 1. 文学         | 2. 美術・工芸・写真 | 3. 映画・趣味 | 4. 近代文献資料  |
| 5. 浮世絵・刷物・新版画 | 6. 地図       | 7. 古典籍   | 8. 古文書・古書画 |

東京古書組合に所属する明治古典会は7月3日(金)～5日(日)の3日間、東京神田の東京古書会館にて古書オークション「明治古典会セタ古書大入札会」を開催します。このオークションは、普段は資格を持つ業者しか出入りができない東京古書会館の市会場に、一般の方も入ることができる限られた機会です。

○ セタ古書大入札会TOP <http://meijikotenkai.com/2015/>

○ セタのシステム <http://meijikotenkai.com/2015/system.php>

【オンライン・出品目録】

[http://meijikotenkai.com/2015/catalog.php?book\\_cat\\_id=93](http://meijikotenkai.com/2015/catalog.php?book_cat_id=93)

【ご注文・お問い合わせ】

上記よりご希望の品がございましたら、こちらまで。mailto:info@bunsei.co.jp

【入札最低価格】

目録には「入札最低価格」が万単位で表示されております。これらは各々の出品者が設定したものです。この価格以上であれば取引が成立いたします。ご注文の際には表示金額以上をお申し付けください。

【落札品について】

落札された品は、入札代行業者よりお客様に納品いたします。その際、落札価格の10%程度の手数料を申し受けます。

#### ◆ イベント情報

■ 20世紀メディア研究所： 第94回研究会のご案内

日時：平成27年6月27日(土) 午後2時30分～午後5時30分

場所：早稲田大学 早稲田キャンパス 3号館808教室

(※通例の場所と同じ建物ですが部屋が異なります。ご注意ください)

発表者：テーマ

- ・曲揚（早稲田大学大学院政治学研究科ジャーナリズムコース博士後期課程3年）  
日中戦争期の天津における日本の宣伝工作  
- 市政府機関誌『津津月刊』の分析から
  - ・河野通之（NPOインテリジェンス研究所理事）  
【ブランゲ文庫】～“読み歩き”そして“寄り道”の楽しみ～  
「テクノインテリジェンスコーナーの設置」
  - ・河合隆史（早稲田大学理工学術院・基幹理工学部表現工学科教授）  
立体視（3D）映像 - 過去と現代をつなぐテクノロジー
- © 20世紀メディア研究所 ホームページ <http://www.waseda.jp/prj-m20th/>

■ 昭和館：[第56回資料公開コーナー] 終戦前後のSPレコード

今年には終戦から70年となります。終戦前後のレコード文化にも、戦争の影響がありました。戦中は、「敵性語」禁止の影響でレコード会社名の変更を余儀なくされ、「コロムビア」が「ニッチク」に、「キングレコード」が「富士音盤」となりました。歌手名も「ディック・ミネ」が「三根耕一」に、「ミス・コロムビア」が「松原操」に変更されました。

戦後になると明るい音楽が求められ、レコードの生産も開始されますが、工場が空襲で罹災した会社は、別のレコード会社の工場で録音や生産が行われることもありました。

こうした苦難を乗り越えて、SPレコードは、戦後の人々や新しい時代に、夢と希望を与え続けました。今回は、昭和19年から22年にかけての終戦前後のSPレコードを音源とともに紹介します。

日時/会場：平成27年4月21日（火）～6月28日（日） 昭和館1階ロビー

展示内容：SPレコード実物展示（額入りでレーベルを拡大展示。試聴機を設置）

【1・終戦直前のレコード】

(1)「台湾沖の凱歌／フィリピン沖の決戦」(2)「ゴム屋（上）／ゴム屋（下）」

【2・終戦直後のレコード】

(3)「実用英語会話（一）／実用英語会話（二）」(4)「リンゴの唄／そよかぜ」

(5)「Apple Song／Light Breeze」(6)「燦めく星座／森の小径」

(7)「カムカムエヴリボデイ（みんな来い）／スバロウ・スクール（雀の学校）」

(8)「港が見える丘／泪の乾杯」(9)「東京スーベニア／或る夜の帰り路」

(10)「かえり船／片割れ月」(11)「さらば赤城よ／名残りの月影」

(12)「花咲く丘／白い野茨」

詳細はこちら：<http://www.showakan.go.jp/floor/1f/shiryo/index.html>

© 昭和館 ホームページ <http://www.showakan.go.jp/>

■ しょうけい館：全証言映像（一挙）上映会

当館は「戦傷病者の労苦を語り継ぐ」という趣旨から、戦傷病者とその家族や関係証言映像を制作してきました。平成25年度までに制作した138本を約1年かけて一挙上映します！

パート1・4月7日（火）～5月17日（日）

パート2・5月19日（火）～6月7日（日）

パート3・6月9日（火）～6月28日（日）

【プログラム詳細は以下をご覧ください】

[http://www.shokeikan.go.jp/pdf/2015\\_joueikai01.pdf](http://www.shokeikan.go.jp/pdf/2015_joueikai01.pdf)

© しょうけい館 ホームページ <http://www.shokeikan.go.jp/>

◆ 雑誌「Intelligence」【購読会員】へのお誘い

雑誌「Intelligence」は本邦唯一のインテリジェンス・諜報・プロパガンダ・検閲に関する専門誌です。

2000年に創刊した年刊誌であり、対象領域は広く、近現代における情報を中心とした政治史、社会史、広報、通信、メディア、思想、検閲、放送、映画、文芸等にわたります。20世紀メディア研究所 <http://www.waseda.jp/prj-m20th> が活動母体となっており、その研究会はほぼ毎月開催されています。

雑誌「Intelligence」に加え、研究会情報を含む様々な特典をご利用いただける【購読会員】を募集しております。お申込は <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。是非ご検討いただけますと幸いです。

● 詳細は <http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/1290-mem.html>

(1) 【購読会員】の年会費は¥3,000です。領収書も発行致します。

(2) 雑誌「Intelligence」（定価¥2,700円〔税込〕）が無料で郵送されます。

(3) 【購読会員専用ホームページ】を自由に利用可能。内容は以下の通りです。

◆ インテリジェンス：雑誌インテリジェンスのレジュメ（最新刊No.15）

- ◆ 研究会 : 第56回 (2010.9) 以降の研究会レジュメや風景写真
  - ◆ ニュースレター : 毎月15日発行のニュースレターで各月のご案内等
  - ◆ ウェブ版・研究発表・その他資料など
  - ◆ 上記のほか、研究会のコアメンバーによるブログの発信を開始しました。  
～第一回は、川崎賢子:「太平洋戦争とドナルド・キーン」展を見て
- (4) 有益と思われる資料を発見した場合には、その復刻版を贈呈することがございます。今回は、三輪武久著/山本武利解説「占領期米語・GHQ略語表」を贈呈致しました。残部僅少ですが、新規会員には在庫がある限りお配り申し上げます。
- (5) 【購読会員】には簡易ですが、会員証を発行致しております。
- (6) 【購読会員】の方は、査読付き学術誌「Intelligence」に論文を投稿することができます。
- (7) 姉妹組織であります「NPO法人インテリジェンス研究所」主催の研究会での資料代(一回につき¥500)を本誌【購読会員】は年間免除致します。

◆【古書の買い取りを致しています】

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えてください。検討後、段取り等々ご案内いたします。弊社では常時ご相談をお待ちしております。もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。

『公共図書館様・大学図書館様』

重複で所蔵されているご蔵書について、ご整理をお考えになられているようでしたらご相談ご一報ください。

◆【ブックリスト・オン・デマンド：無料進呈】随時在庫リスト製作します

任意のキーワードで、単行本・雑誌の一覧リストを製作可能です。随時受け付け、数日の猶予を頂ければ無料にてメール等でお送りいたします。是非ご一報下さい。  
mailto:info@bunsei.co.jp

【リストの例】下記リストは古い情報も含みます。売り切れの際はご容赦下さい。

- |                           |                    |
|---------------------------|--------------------|
| * 朝鮮半島関係古書在庫リスト(1)～(5)    | * 映画雑誌(バックナンバー)    |
| * 地方史/郷土史                 | * 震災関連資料リスト        |
| * 観光・旅行関連資料リスト            | * 競馬関連資料リスト        |
| * 鉄道関連資料リスト               | * 絵本関連リスト          |
| * オリンピック関連リスト             | * 映画関連リスト(単行本)     |
| * 日本占領期関連リスト(復刻, 雑誌, 単行本) | * 各県"地方誌・郷土史"関連リスト |
| * "写真集" 関連リスト             | * 戦前戦後「国語読本」関連リスト  |
| * 戦前戦後「入試」関連リスト           | * "沖縄" 関連リスト       |
| * アイヌ民族関連リスト              |                    |

詳細は <http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/jcollection/1118-ond.html>

- ・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
- ・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
- ・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。

文生書院のホームページ  
<http://www.bunsei.co.jp/>  
 本郷村だより:文生書院のブログ  
<http://blog.bunsei.co.jp/>  
 メルマガ【文生だより】バックナンバー・申込み  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/mmagazine.html>

文生だより (文生書院メールマガジン)

毎月10日/25日発行

第八十七号  
2015年6月10日



- 
- ◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。
- ◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。
- 

◇ 目次

1. 雑誌「Intelligence」購読会員へのお誘い
2. 第50回記念 明治古典会 七夕古書大入礼会 7月3日(金)～5日(日)のお知らせ
3. イベント情報  
◇ 新三木会：[第59回講演会] 『近代の超克－昭和17年を巡る諸問題－』
4. [テクノインテリジェンス] NP0法人インテリジェンス研究所  
セルロースのガンバリ
5. 冊子体目録『統計書 年鑑 年報 月報 報告書 調査書 資料集』【無料贈呈】
6. 【古書の買い取りを致しています】
7. 【ブックリスト・オン・デマンド：無料進呈】随時在庫リスト製作します

～ Facebookで最新情報を発信しています。是非ご覧ください～  
<https://www.facebook.com/bunseishoin>

---

◆ 雑誌「Intelligence」購読会員へのお誘い

---

雑誌「Intelligence」は本邦唯一のインテリジェンス・諜報・プロパガンダ・検閲に関する専門誌です。2000年に創刊し、現在年刊で発行致しております。領域は広く近現代に於ける情報を中心とした政治史、社会史、広報史、通信史、メディア史思想史、検閲史、放送史、映画史、文芸史等にわたります。

本誌の母体となっておりますのは、早稲田大学で催しています20世紀メディア研究会で、ほぼ毎月開催され、次回6月の研究会で94回目となります。また、折々にシンポジウムも開催しております。研究会の参加は無料で、予約など必要なく、どなたでもご参加いただけるオープンな研究会です。詳しくは次のアドレスをご参照ください。<http://www.waseda.jp/prj-m20th/>

雑誌「Intelligence」は、この研究会を母体としながら、別に購読会員を募集するという形をとっております。購読会員には以下のような条件と特典を用意いたしております。

- (1) 購読会員の年会費は¥3,000です。領収書も発行致します。
- (2) 雑誌「Intelligence」(定価¥2,700円〔税込〕)が無料で郵送されます。
- (3) 【購読会員専用ホームページ】を自由に利用可能。内容は以下の通りです。
  - ◆ インテリジェンス : 雑誌インテリジェンスのレジュメ (最新刊No.15)
  - ◆ 研究会 : 研究会のレジュメや風景写真 (56回から93回まで)
  - ◆ ニュースレター : 毎月15日発行のニュースレターで各月のご案内等
  - ◆ ウェブ版・研究発表・その他資料など
  - ◆ 上記のほか、研究会のコアメンバーによるブログの発信を開始しました。  
～第一回は、川崎賢子：「太平洋戦争とドナルド・キーン」展を見て
- (4) 有益と思われる資料を発見した場合には、その復刻版を贈呈することがございます。前回、三輪武久著／山本武利解説「占領期米語・GHQ略語表」を贈呈致しました。残部僅少ですが、新規会員には在庫がある限りお配り申し上げます。
- (5) 購読会員には簡易ですが、会員証を発行致しております。
- (6) 購読会員の方は、査読付き学術誌「Intelligence」に論文を投稿することができます。
- (7) 姉妹組織であります「NP0法人インテリジェンス研究所」主催の研究会での資料代(一回につき¥500)を本誌購読会員は年間免除致します。

雑誌「Intelligence」に加え、様々な特典をご利用いただけます。是非、購読会員お申込の程ご検討ください。お申込・お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただくか、次のフォームよりご一報ください。  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/inquiry.html>

■ 《購読会員専用ホームページ掲載のレジュメについて》

20世紀メディア研究会のレジュメは2010年9月以降すべて会員専用ホームページで閲覧可能です。若手から著名な研究者の発表までその発表風景を含めてPDFやJpg等で提供されております。その代表的な発表として以下に第91回研究会での加藤哲郎先生の発表レジュメをご

紹介いたします。

◎加藤哲郎氏「731部隊二木秀雄の免責と復権

-占領期『輿論』『政界ジープ』『医学のとびら』誌から」

レジュメ：<http://www.bunsei.co.jp/images/pdf/katou010328.pdf>

資料1：<http://www.bunsei.co.jp/images/pdf/katou020328.pdf>

資料2：<http://www.bunsei.co.jp/images/pdf/katou030328.pdf>

研究会では各回大体3名の発表者がございますので、すでに約100名の発表者のレジュメ(会場で配布される物と同じ)がPDF等で閲覧可能になっております。研究発表分野も、発表者の年齢構成も非常に広範です。是非ともご購読会員としてこのページをご高覧になられることお勧めいたします。

#### ■『Intelligence』第15号【5月16日刊行済】

20世紀メディア研究所 B5版 280ページ 2,500円(税別) ISSN 1347-2275  
「冷戦初期のインテリジェンスと情報政策」と「占領期の文化研究の新局面」の2大特集のほか特別寄稿「陸軍中野学校の考察」等論文、紹介、ノートが満載。詳しくは以下をご覧ください。目次・英文目次・書影を掲載。

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/1287-intelligence-15.html>

---

#### ◆【ご案内】第50回記念 明治古典会 七夕古書大入札会 7月3日(金)～5日(日)

---

- |               |             |          |            |
|---------------|-------------|----------|------------|
| 1. 文学         | 2. 美術・工芸・写真 | 3. 映画・趣味 | 4. 近代文献資料  |
| 5. 浮世絵・刷物・新版画 | 6. 地図       | 7. 古典籍   | 8. 古文書・古書画 |

東京古書組合に所属する明治古典会は7月3日(金)～5日(日)の3日間、東京神田の東京古書会館にて古書オークション「明治古典会七夕古書大入札会」を開催します。このオークションは、普段は資格を持つ業者しか出入りができない東京古書会館の市会場に、一般の方も入ることができる限られた機会です。

本オークションのシステムは、まず2日間(7/3、4)の「一般プレビュー(下見展覧)」で出品物を一般のお客様にご覧いただきます。3日目の「入札会」では、委託を受けた組合加盟の古書業者がお客様の希望価格で代理入札し、最高値をつけた方が落札する、という流れになります。

本オークションでは、古書の専門家がお客様のご相談にきめ細やかに応じますので値段をどうつけたらいいのかわからない初心者の方でも、安心して入札価格を決めていただけます。※一般の方は5日の「入札会」にはご入場いただけません。

【ご希望の方には目録をお送りいたします】こちら迄 <mailto:info@bunsei.co.jp>  
◎ 数に限りがございますので申込先着順とさせていただきます。もしも品切れの際はご容赦ください。

目録には「入札最低価格」が万単位で表示されております。これらは各々の出品者が設定したものです。この価格以上であれば取引が成立いたします。ご注文の際には表示金額以上をお申し付けください。

【落札品について】

落札された品は、入札代行業者よりお客様に納品いたします。その際、落札価格の10%程度の手数料を申し受けます。

【平成27年 第50回 七夕古書大入札会】 ご案内ホームページ

<http://meijikotenkai.com/2015/> 後ほど続報ご案内申し上げます。

---

#### ◆ イベント情報

---

##### ■ 新三木会：[第59回講演会] 『近代の超克－昭和17年を巡る諸問題－』

日時：2015年6月18日(木) 13:00-14:30

場所：如水会館

演題：『近代の超克－昭和17年を巡る諸問題－』

講師：桶谷秀昭氏 文芸評論家、日本近代文学館理事、東洋大学名誉教授

申込先：[shinsanmokukai@gmail.com](mailto:shinsanmokukai@gmail.com) 受講料2000円 夫人1000円 学生無料

資料・座席準備等もありますので、なるべく事前にお申込み願います。

講師は、伊藤整、瀬沼茂樹、村上一郎に続く橋門では稀有な文芸評論家である。これまで、ドストエフスキー、保田與重、伊藤整等の秀逸の評論活動で数々の賞に浴してきた。入学時、杉本栄一教授の最初の講義で、経済学より先に歴史や哲学(今言うリベラル・アーツ)を学べの話に啓発され、後に商学部から社会学部に転じ海老池教授の下で比較文学を学んだ。

この「近代の超克」会議は、太平洋戦争緒戦の戦捷間もない時期に、河上徹太郎を司会として「知的協力会議」と銘打ったシンポジウムを意図し、当時の各分野に及ぶ文人、知性を集めて2日間にわたり開催された。明治時代以降、日本が追随した「西洋文化」の総括と超克を標榜するテーマであった。参加者は京都学派の歴史学者、小林秀雄、亀井勝一郎、諸井三郎、下村寅太郎、林房雄、三好達治、吉満義彦、津村秀雄、中村光夫等により構成されていた。戦後70年の今、後々まで尾を曳くこの論議の諸問題を振り返る。戦中・戦後文学研究の山口直孝二松學舎大学文学部教授の談：「近代の超克、桶谷先生の大きな追究課題であり、近代思想史の最重要課題でもありますね。最近改めて勉強する必要を感じております」。

◎ 新三木会 ホームページ <http://jfn.josuikai.net/circle/shinsanmokuikai/>  
今後の講演予定及び今までの講演 (PDF版 講演記録を掲載)  
<http://jfn.josuikai.net/circle/shinsanmokuikai/kiroku.html>

---

◆ NPO法人インテリジェンス研究所〔テクノインテリジェンス〕

テーマ9 セルロースのガンバリ

著者：NPOインテリジェンス研究所 理事 河野通之

1919年に設立された大日本セルロイド(株)は、従来のセルロイドに加え、酢酸繊維素よりなる人絹、及び不燃性セルロイドの研究、ならびに工業化に種々の努力を払った。...

液晶画面を広視野角に視聴できるようなフィルムを製造するラインの最終段を、TAC富士フィルム社の見学会で私は見たことだった。これが、コダック社がフィルム事業で破綻し、TAC富士フィルム社が勝ち残る大きなきっかけを作ったTACだったのだ。...

【データベース資料】

ブランゲ文庫所蔵の資料をデータベース化した《20世紀メディア情報データベース》から検索しています。

資料1. 「醋酸人絹工業の歴史と現状」

ブランゲ文庫記事：和田野基[大日本セルロイド株式会社取締役 工博]

掲載誌名「醋酸人絹工業の歴史と現状」1949-04-05 工業通信社出版部

資料2. 「風船爆弾言葉の国」

ブランゲ文庫記事：白鳥省吾「風船爆弾言葉の国」

掲載誌名「詩精神」1947-09-05 近代文芸社

【全文はこちら】

[http://kandi-int.com/Techno-Intelligence/Theme09\(Cellulose\)/theme09.html](http://kandi-int.com/Techno-Intelligence/Theme09(Cellulose)/theme09.html)

~~~~~  
著者の河野通之氏が、20世紀メディア研究所：第94回研究会(6月27日)で発表を行います。【ブランゲ文庫】～“読み歩き”そして“寄り道”の楽しみ～、「テクノインテリジェンスコーナーの設置」。詳しくは20世紀メディア研究所ホームページ <http://www.waseda.jp/prj-m20th/> をご覧ください。

データベースを面白く使おう！「テクノ・インテリジェンス」コーナー

～過去に学び、伝える～ ～最新のアイデアを加えてみよう！

【投稿募集中 詳細は下記コーナーホームページをご覧ください】

<http://www.kandi-int.com/techno.html>

◆ 冊子体目録『統計書 年鑑 年報 月報 報告書 調査書 資料集』【無料贈呈中】

◆ 【贈呈：送料無料】 5月15日発行済 ◆

ご希望の方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお送り先をお知らせください。

送料無料でお送りいたします。ご連絡お待ちしております。

文生書院在庫目録 2015年特集 前編 (50音順 アーソ)
～ 統計書 年鑑 年報 月報 報告書 調査書 等 A4版 48p. ～

【目録ご案内(文生書院ブログ：文生だより)】

<http://blog.bunsei.co.jp/2015/05/08/moku/>

【文生書院：冊子体目録(復刊) 既刊一覧】

<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/list-of-old-books.html>

◆ 【古書の買い取りを致しています】

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えてください。検討後、段取り等々ご案内いたします。弊社では常時ご相談をお待ちしております。もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。

『公共図書館様・大学図書館様』

重複で所蔵されているご蔵書について、ご整理をお考えになられているようでしたらご相談ご一報ください。

◆【ブックリスト・オン・デマンド：無料進呈】随時在庫リスト製作します

任意のキーワードで、単行本・雑誌の一覧リストを製作可能です。随時受け付け、数日の猶予を頂ければ無料にてメール等でお送りいたします。是非ご一報下さい。
mailto:info@bunsei.co.jp

【リストの例】下記リストは古い情報も含みます。売り切れの際はご容赦下さい。

- * 朝鮮半島関係古書在庫リスト(1)～(5)
- * 地方史/郷土史
- * 観光・旅行関連資料リスト
- * 鉄道関連資料リスト
- * オリンピック関連リスト
- * 日本占領期関連リスト(復刻, 雑誌, 単行本)
- * “写真集” 関連リスト
- * 戦前戦後「入試」関連リスト
- * アイヌ民族関連リスト
- * 映画雑誌 (バックナンバー)
- * 震災関連資料リスト
- * 競馬関連資料リスト
- * 絵本関連リスト
- * 映画関連リスト (単行本)
- * 各県“地方誌・郷土史”関連リスト
- * 戦前戦後「国語読本」関連リスト
- * “沖縄” 関連リスト

詳細は <http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/jcollection/1118-ond.html>

-
- ・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
 - ・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
 - ・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。

文生書院のホームページ
<http://www.bunsei.co.jp/>
本郷村だより: 文生書院のブログ
<http://blog.bunsei.co.jp/>
メルマガ【文生だより】バックナンバー・申込み
<http://www.bunsei.co.jp/ja/mmagine.html>

文生だより (文生書院メールマガジン)

毎月10日/25日発行

第八十六号
2015年5月25日

-
- ◇メールマガジンをご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。
 - ◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。

◇ 目次

1. 新着古書
 - 八尋不二所蔵映画脚本コレクション
 - 1862年 ロンドン 万国博覧会 工芸・彫刻傑作選
2. Recent Acquisitions of Small but unique sets 最近の新入庫品ご案内(17)
 - 45) 印譜弁妄
 - 46) 辨玉集 (なのか別刊)
 - 47) 弘道館記
 - 48) 鷹口傳書
 - 49) 春情心の多気
 - 50) 艶道通言
 - 51) 北雪美談時代鏡
 - 52) 御所桜梅松録
3. [テクノインテリジェンス] NPO法人インテリジェンス研究所
セルロイドの歴史研究に取り組む『岩井信次・薫生父子ものがたり』

4. イベント情報 ◇ 20世紀メディア研究所：第93回研究会のご案内
5. 冊子体目録『統計書 年鑑 年報 月報 報告書 調査書 資料集』【無料贈呈】
6. 【古書の買い取りを致しています】
7. 【ブックリスト・オン・デマンド：無料進呈】随時在庫リスト製作します

～ Facebookで最新情報を発信しています。是非ご覧ください～
<https://www.facebook.com/bunseishoin>

◆ 新着古書

■ 八尋不二所蔵映画脚本コレクション 166点（昭和7年-37年）

八尋不二氏(1904. 7. 18-1986. 11. 9)は著名な映画脚本家です。かつて京都に存在した脚本家集団[鳴滝組]に参加し、昭和初年より昭和44年まで活躍した日本映画史、特に時代劇に名を残した著名な方です。

此処にご案内いたします脚本は全部で166冊です。八尋氏の作品リストを参照し、此処にある脚本と比較致しますと、八尋氏の原作、企画及脚本でリストに掲載されております脚本は60冊です。但し、八尋氏の著作で、このリストに掲載されていない手書き原稿が外に38点ございます。しかし、これ等の作品が映画化されたかどうかは調べられませんでした。その他は、勿論他の脚本家の著作か又は脚本家名未記載等の不明のものです。

<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/jcollection/1288-yahiro.html>
ホームページに全リスト画像を掲載。

■ ウェアリング, J. B. 編著 『1862年 ロンドン 万国博覧会 工芸・彫刻傑作選』
全3巻 ロンドン 1863年刊 [彩色石版刷301枚付] 豪華特装本

WARING, John Butley (Selected and described): MASTERPIECES OF INDUSTRIAL ART AND SCULPTURE AT THE INTERNATIONAL EXHIBITION, 1862.

ジョン・バトレイ・ウェアリング(1823-1875)は1862年ロンドン万国博覧会の建築ガラス、陶器、家具、ジュエリーや彫金の分野の展示主催者として活躍しましたが本書は彼が編纂したその時の記録で、301枚に及ぶ彩色石版刷りを含む超豪華本です。

本書により、ビクトリア朝様式の精巧なデザインと壮大なスケールを窺い知る事が出来ます。Morris, Marshall, Faulkner & Co., によって陳列された中世のスタイルで作られた家具は、おそらく新興のアーツアンドクラフツ運動のさきがけとして展示作品の中で最も影響力のあったものでした。

本書の刊行には膨大な作業が伴ったにも拘わらず、博覧会の翌年には出版されました。素晴らしい彩色石版刷りには多くの人々が関わっています。それぞれが色の数に応じて作るために数ヶ月かかる事も有った様です。各項目を徹底的に研究し、フランス語と英語の両方で解説を付しています。

本書は、単に1862年の万国博覧会の記録としてだけでなく、ビクトリア朝時代の彩色石版刷りの高度な技術と芸術的価値の顕著な例として高く評価され、数多くの万国博覧会関連の文献の中でも最も美しい出版物とされています。

この度ご案内のものは、著名な製本店Westley's 社が製本したものです。同社は、851年のロンドン万国博覧会での優れた実績を評価されメダルを授与された製本店4社のひとつです。モロッコ皮装、金箔装飾、三方金と言う豪華装幀本です。

<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/ecollection/848-waring.html>
ホームページに書影、一部図版を掲載。

◆ Recent Acquisitions of Small but unique sets ~最近の新入庫品ご案内(16)

最近入手した古書のうち小さいけれどユニークなものを集めました。
少しずつご案内させていただきます。

- 45) 印譜弁妄
福岡孝弟、国華社、明32、1冊 和装 国華社 三井高陽蔵記 ¥12,000 [税別]
<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1134-recent3.html#14>
- 46) 辨玉集 (なのか別刊)
孔版 香取正彦編 七日会 昭和11年 茶器 巻1, 3, 4 24cmx17cm ¥9,000 [税別]
<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1134-recent3.html#15>

- 47) 弘道館記 六丁 やや疲れ
徳川齊昭、天保 9、1冊 30cmx21.5cm 虫害あり ¥5,000 [税別]
<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1134-recent3.html#16>
- 48) 鷹口傳書
巻之下 寛永6年 枅屋五郎右衛門 14丁 22cmx15. cm 題簽なし ¥15,000 [税別]
<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1134-recent3.html#17>
- 49) 春情心の多気
女好庵主人 和装 初頁墨塗りあり 18cmx12cm 出版者不明 ¥8,000 [税別]
<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1134-recent3.html#18>
- 50) 艶道通言 文のゆきかひ 全 挿絵なし 欄外に読物
著者不明 出版者不明 和装本 題簽なし 疲れ本 ¥12,000 [税別]
<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1134-recent3.html#19>
- 51) 北雪美談時代鏡 (北雪美談時代加々見)
為永春水著；一壽齋國貞画 若狭屋與市、
嘉永8[1855]-安政7[1860]-万延2[1861]-文久4[1964]-明治6[1873] 序[刊]
巻1/2-17/18, 21/22-23/24, 27/28-41/42 (38巻:19冊)
巻36#20丁以降落丁 虫害あり ¥180,000 [税別]
<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1134-recent3.html#20>
- 52) 御所桜梅松録
鶴亭秀賀著；豊國・國貞画 山田屋庄次郎板
1-7編、文久2-3年 (5冊) 1冊表紙なし 虫害あり ¥42,000 [税別]
<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1134-recent3.html#21>

◆ NPO法人インテリジェンス研究所 [テクノインテリジェンス]

テーマ8 セルロイドの歴史研究に取り組む

『岩井信次・薫生父子ものがたり』 (セルロイドハウス横浜館)

著者：NPOインテリジェンス研究所 理事 河野通之

インタビューによる情報提供：株式会社DJK 代表取締役 岩井薫生氏

セルロイドは日本にとって大変重要な材料であり、その加工技術、ノウハウも含めて宝というべきものだった。日本の台湾統治時代に材料供給力の強さも加わり、一時は世界の50%を供給していた。...

セルロイド横浜館で、セルロイドの歴史の全てが分かる、おそらく世界でも最大の歴史館であると思われる。この時の岩井館長の話は私にとって大変衝撃的な内容だった。...

【全文はこちら】

[http://kandi-int.com/Techno-Intelligence/Theme08\(Celluloid\)/theme08.html](http://kandi-int.com/Techno-Intelligence/Theme08(Celluloid)/theme08.html)

《過去に学び・伝える》「20世紀メディア情報データベース」「プランゲ文庫」からテーマを捉える(原資料・データベース画像多数)。

<私の合流点> 筆者による分析・解説。

データベースを面白く使おう！「テクノ・インテリジェンス」コーナー
～過去に学び、伝える～ ～最新のアイデアを加えてみよう！

【投稿募集中 詳細は下記コーナーホームページをご覧ください】

<http://www.kandi-int.com/techno.html>

◆ イベント情報

■ 20世紀メディア研究所：第93回研究会のご案内

日時：平成27年5月30日(土) 午後2時30分～午後5時30分

場所：早稲田大学 早稲田キャンパス 3号館808教室

(※通例の場所と同じ建物ですが部屋が異なります。ご注意ください)

発表者：テーマ

・王楽 (東京大学大学院学際情報学府・博士後期課程1年)

満洲映画における政治宣伝 -農村部の巡回映写活動を中心に-

・福岡大祐 (早稲田大学大学院文学研究科研究生)

追放された「スパイ」-第一次世界大戦期における独逸人強制追放と谷崎潤一

郎「独探」を手がかりに
・井上理恵（桐朋学園芸術短期大学特任教授）
菊田一夫と占領期のNHKの仕事
© 20世紀メディア研究所 ホームページ <http://www.waseda.jp/prj-m20th/>

◆ 冊子体目録『統計書 年鑑 年報 月報 報告書 調査書 資料集』【無料贈呈中】

◆ 【贈呈:送料無料】 5月15日発行済 ◆
ご希望の方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお送り先をお知らせください。
送料無料でお送りいたします。ご連絡お待ちしております。

文生書院在庫目録 2015年特集 前編 (50音順 アーソ)
～ 統計書 年鑑 年報 月報 報告書 調査書 等 A4版 48p. ～

【目録ご案内(文生書院ブログ:文生だより)】
<http://blog.bunsei.co.jp/2015/05/08/moku/>
【文生書院:冊子体目録(復刊)既刊一覧】
<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/list-of-old-books.html>

◆ 【古書の買い取りを致しています】

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えてください。検討後、段取り等々ご案内いたします。弊社では常時ご相談をお待ちしております。もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。

『公共図書館様・大学図書館様』
重複で所蔵されているご蔵書について、ご整理をお考えになられているようでしたらご相談ご一報ください。

◆ 【ブックリスト・オン・デマンド:無料進呈】 随時在庫リスト製作します

任意のキーワードで、単行本・雑誌の一覧リストを製作可能です。随時受け付け、数日の猶予を頂ければ無料にてメール等でお送りいたします。是非ご一報下さい。
<mailto:info@bunsei.co.jp>

【リストの例】下記リストは古い情報も含みます。売り切れの際はご容赦下さい。

- * 朝鮮半島関係古書在庫リスト(1)～(5)
- * 映画雑誌 (バックナンバー)
- * 地方史/郷土史
- * 震災関連資料リスト
- * 観光・旅行関連資料リスト
- * 競馬関連資料リスト
- * 鉄道関連資料リスト
- * 絵本関連リスト
- * オリンピック関連リスト
- * 映画関連リスト (単行本)
- * 日本占領期関連リスト(復刻, 雑誌, 単行本)
- * 各県“地方誌・郷土史”関連リスト
- * “写真集” 関連リスト
- * 戦前戦後「国語読本」関連リスト
- * 戦前戦後「入試」関連リスト
- * “沖縄” 関連リスト
- * アイヌ民族関連リスト

詳細は <http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/jcollection/1118-ond.html>

-
- ・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
 - ・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
 - ・メルマガご不要の方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。

文生書院のホームページ
<http://www.bunsei.co.jp/>
本郷村だより:文生書院のブログ
<http://blog.bunsei.co.jp/>
メルマガ【文生だより】バックナンバー・申込み
<http://www.bunsei.co.jp/ja/mmagazine.html>

- ◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。
また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。
◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。

◇ 目次

1. 冊子体目録『統計書 年鑑 年報 月報 報告書 調査書 資料集』【無料贈呈】
2. 刊行案内 城東区史稿【復刻版】（関連古書：東京の自治体史）
3. 在庫品 インターネット掲載 最新情報
4. 新着古書
行政簡素化関係／占領地統治及戦後建設史草稿
1900年パリ万国博覧会：フランス装飾芸術回顧展
閻婆仏蹟ボロボツウル
キケロー選集 全16巻が入荷
久春古丹（クシュンコタン）占拠事件
5. 【古書の買い取りを致しています】
6. 【ブックリスト・オン・デマンド：無料進呈】随時在庫リスト製作します

～ Facebookで最新情報を発信しています。是非ご覧ください ～
<https://www.facebook.com/bunseishoin>

◆ 冊子体目録『統計書 年鑑 年報 月報 報告書 調査書 資料集』【無料贈呈】

◆ 【贈呈：送料無料】 5月15日発行 ◆
ご希望の方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお送り先をお知らせください。
送料無料でお送りいたします。ご連絡お待ちしております。

文生書院在庫目録 2015年特集 前編（50音順 アーソ）
～ 統計書 年鑑 年報 月報 報告書 調査書 等 A4版 48p. ～

今回ここにまとめました統計書・資料等々は、雑誌・単行本・叢書と言うジャンルでのご案内の機会が少なく、ネット通販でも中々ご案内できないでございました。しかし、実際の数字を記録した統計書や実地調査を主とした年鑑・年報・月報及び報告書・調査書等々は今までの状況を再確認する為の絶好の資料だと思いますし、混沌とした社会を考え直す為にも必要となる資料だと推測致しております。

【目録ご案内（文生書院ブログ：文生だより）】
<http://blog.bunsei.co.jp/2015/05/08/moku/>
【文生書院：冊子体目録（復刊）既刊一覧】
<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/list-of-old-books.html>

◆ 刊行案内 城東区史稿【復刻版】

■ 『城東区史稿』 復刻版 30部限定（番号入出版） 原本：昭和17年3月刊
菊判 1040頁 上製本 ISBN978-4-89253-584-0 ¥38,000(税別)

1889年（明治22年）東京府は府下に東京市を設け旧15区の区域をもって市域としました。つまり、麹町区・神田区・日本橋区・京橋区・芝区・麻布区・赤坂区・四谷区・牛込区・小石川区・本郷区・下谷区・浅草区・本所区・深川区です。

1932年（昭和7年）隣接5郡82町村を編入。20区を新たに編成し、それまでの15区と合わせて35区体制へ移行しました。そして昭和18年（1943）7月1日、東京都制という法律によって、それまでの東京府と東京市を廃し、東京府の範囲に東京都が設置されました。

以下は昭和7年に新設された区で、括弧のある区は昭和22年の改正では継続されず各々練馬区、大田区、北区の区名で継続、又は既存の区へ編入された区です。

- [旧荏原郡] - 品川区・目黒区・世田谷区・(荏原区)・(大森区)・(蒲田区)
- [旧豊多摩郡] - 渋谷区・中野区・杉並区・(淀橋区)
- [旧北豊島郡] - 豊島区・板橋区・荒川区・(滝野川区)・(王子区)
- [旧南足立郡] - 足立区
- [旧南葛飾郡] - 葛飾区・江戸川区・(向島区)・(城東区)

昭和7年改正で創設されましたが、区名が存続されなかった8区の内、蒲田区、淀橋区、王子区、向島区には区史が無く、滝野川区は昭和10年別冊：土地戸有者編がありますが、区史としては発刊されておりません。大森区は昭和14年、荏原区は昭和18年に区史が出ておりますが、ここでご案内いたします「城東区」が一番入手困難と思い復刻版を提供したいと思いました。

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-06-12/1286-jyotokushiko.html>
ホームページに一部写真、目次、詳細解説を掲載。

■【関連古書・東京の自治体史】

1947年(昭和22年)35区体制より、現状の23区体制へ移行されました。これらの70年におよぶ変遷に伴い、多数の自治体史が刊行されております。此処では、弊社に現在在庫致しております東京の自治体史より、府、郡、市を最初のグループとして区を2番目、町と村を最後にまとめてみました。在庫は全て一部限りです。

東京府史・郡史・市史 55点 / 東京の区史 67点 / 東京の町史・村史 31点

<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/jcollection/1282-t-history.html>

◆ 在庫品 インターネット掲載 最新情報

- 2015年5月1日 日本の古本屋 2,117点(単行本)・2,604点(叢書雑誌)
アマゾン 821点 新規掲載しました。
【民法・刑法・憲法・社会学 等】

[日本の古本屋 全89,971点 を掲載中]

文生書院 出品古書の検索 [はこちら](#)

<https://www.kosho.or.jp/abouts/?id=12050260>

～[新着情報]ボタンで新規掲載品が閲覧できます～

[アマゾン 全13,793点 を掲載中]

文生書院 出品古書の検索 [はこちら](#)

<http://www.amazon.co.jp/gp/aag/main/?seller=A6W6SEDGPZF40>

◆ 新着古書

■ 行政簡素化関係／占領地統治及戦後建設史草稿

1942年(昭17)に政府の行政簡素化方針で地方組織が再編される事になった鉄道省。兵役などに伴う鉄道職員の欠員増大が理由とされています。本省機構を総務・要員監理・業務・施設・資材の6局体制に縮小したほか、地方組織についても大幅に変更します。この再編で発足した「管理部」は、戦後の日本国有鉄道における「鉄道管理局」および国鉄分割民営化後の各旅客鉄道の「支社」の母体となりました。

<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1275-gyousei.html>

ホームページに書影を掲載。

[行政簡素化関係]

- 1: 立案より閣議決定まで (20稿)
- 2: 鉄道局会議より鉄道局以下の機構改正まで (30稿)
- 3: 枢密院本会議より官報公布に至るまで (5稿)
- 4: 枢密院本会議より官報公布に至るまで (1稿)

内容

- ・官制通則改正意見
- ・鉄道省行政簡素化実地要綱(案)
- ・鉄道省分課規定
- ・官庁職員ノ待遇改善ニ関スル件
- ・鉄道省官制案ノ審議
- ・鉄道省所属地方官署配置表
- ・鉄道局長会議速記要録
- ・鉄道公報号外 昭和17年9月/11月 (1~3)
- ・鉄道省官制改正ニ関スル件質疑応答
- ・枢密院審査委員会に於ける鉄道大臣説明
- ・国有鉄道財政ノ概況如何
- ・官報他53稿が纏められています。

[占領地統治及戦後建設史草稿]

第1編：日本 第2編：大東亜 其一 第2編：大東亜 其二
第3編：西亜 第4編：欧米 総力戦研究所／編

■ ガストン・ミジョン編著「1900年パリ万国博覧会：フランス装飾芸術回顧展」
Migeon, Gaston [ed.]
L' exposition retrospective de l' art decoratif francaise.
Description par Gaston Migeon. Avec une introduction par M. Emile Molinier.
Paris, Goupil & Cie. [1901]. Folio. (31x30cm.)
pp. v, text 1-40. +4, plates 1-47 (out of 104) colour and tinted plates,
each with text-leaf. Bound in morocco-backed marbled boards,
but extremely stained. Edition limited to 200 copies. This is no.138.

我が国には、国会図書館を初めとして所蔵は確認出来ません。
<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/ecollection/927-pari-expo.html>
ホームページに書影、内容写真を掲載。

■ 閻婆仏蹟ボロブヅウル

中部ジャワのボロブドウル塔は、アンコールワットより数世紀古い八世紀の終わり頃に建立された壮大な仏教遺跡です。この塔は一編百十メートル余のピラミッド型に九段に積み重ねられ、高さ46メートルに及びます。わが国の東大寺の大仏殿と同じく華嚴經の思想を中心として建立された物で、わが国の平安時代の初期に数十年かかって完成された物です。壁面には2千数百に及ぶ浮彫りがはめ込まれ、その面からも、すぐれた遺跡であります。現在は世界遺産に登録されています。

美術学校出身の青年画家三浦秀之助氏が、美大の恩師である大村西崖(美術史家)教授や第五代美術学校長の正木直彦の指導のもとパトロンとして平賀敏や四代目山口吉郎兵衛の援助を受け、大正十三年から十四年にわたり、五三五枚におよぶ実に立派なかつ詳細なる写真(コロタイプ印刷)を発表し、これに入念な解説を加えて出版したことは、まことに快挙であり、907年の発見後第一次世界大戦があったにも拘わらず17年後の刊行開始は世界的にも誇れるものと思われます。
<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1283-borbudoll.html>
ホームページに書影、内容写真を掲載。

■ キケロー選集 全16巻が入荷

マルクス・トゥッリウス・キケローは前一世紀に活躍したローマの政治家にして哲学者であります。また、伝記的事実を克明にとどり、その人物像を詳細に思い描くことのできる人物です。キケローは900通に余る書簡が伝存しています。その書簡は共和政末期の激動を伝え、ローマ人の社会を活写し、知識人の日常用語を再現できる一級資料であります。本全集は主要著作を厳選、『法廷・政治弁論』『修辞学』『哲学』『書簡』の全16巻で構成されています。岩波書店 平11~平14 揃 A5判 函 月報付。
<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1273-cicero.html>
ホームページに書影を掲載

■ 久春古丹(クシュンコタン) 占拠事件

1853年(嘉永6)に久春古丹にロシア兵が来て占拠した時の浮世絵。副将の名前や拠点の大きさなどの記載もあります
<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1269-karahuto.html>
ホームページに画像を掲載。

◆【古書の買い取りを致しています】

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えてください。検討後、段取り等々ご案内いたします。弊社では常時ご相談をお待ちしております。もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。

『公共図書館様・大学図書館様』
重複で所蔵されているご蔵書について、ご整理をお考えになられているようでしたらご相談ご一報ください。

◆【ブックリスト・オン・デマンド：無料進呈】 随時在庫リスト製作します

任意のキーワードで、単行本・雑誌の一覧リストを製作可能です。随時受け付け、数日の猶予を頂ければ無料にてメール等でお送りいたします。是非ご一報下さい。
mailto:info@bunsei.co.jp

【リストの例】下記リストは古い情報も含まれます。売り切れの際はご容赦下さい。
* 朝鮮半島関係古書在庫リスト(1)～(5) * 映画雑誌(バックナンバー)
* 地方史/郷土史 * 震災関連資料リスト
* 観光・旅行関連資料リスト * 競馬関連資料リスト
* 鉄道関連資料リスト * 絵本関連リスト
* オリンピック関連リスト * 映画関連リスト(単行本)
* 日本占領期関連リスト(復刻, 雑誌, 単行本) * 各県"地方誌・郷土史"関連リスト
* "写真集"関連リスト * 戦前戦後「国語読本」関連リスト
* 戦前戦後「入試」関連リスト * "沖縄"関連リスト
* アイヌ民族関連リスト
詳細は <http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/jcollection/1118-ond.html>

-
- ・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
 - ・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
 - ・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。

文生書院のホームページ
<http://www.bunsei.co.jp/>
本郷村だより:文生書院のブログ
<http://blog.bunsei.co.jp/>
メルマガ【文生だより】バックナンバー・申込み
<http://www.bunsei.co.jp/ja/mmagazine.html>

文生だより(文生書院メールマガジン)

毎月10日/25日発行

第八十四号
2015年4月24日

-
- ◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。
 - ◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。

◇ 目次

1. 刊行案内【新刊】
『第八代エルギン伯爵と幕末日本』北政巳著 《5月末刊行》
『Intelligence』第15号 20世紀メディア研究所 《5月16日刊行》
2. イベント情報【風薫る五月・ぜひお出かけください】
 - ◇ しょうけい館:「一刻も早く!～戦場からの患者搬送～」記念講演会
 - ◇ 昭和館:戦後70年写真展 第1期 昭和20年1～7月「空襲と人々の生活」
 - ◇ 新三木会:[第58回講演会]『日本と世界が直面する問題』
 - ◇ 横浜開港資料館:異国の面影-横濱外国人居留地(きよりゆうち)1895-
 - ◇ 20世紀メディア研究所:第92回研究会のご案内
 - ◇ NPO法人インテリジェンス研究所:第10回諜報研究会
3. 【古書の買い取りを致しています】
4. 【ブックリスト・オン・デマンド:無料進呈】随時在庫リスト製作します

～ Facebookで最新情報を発信しています。是非ご覧ください～
<https://www.facebook.com/bunseishoin>

◆ 刊行案内【新刊】

■ 『第八代エルギン伯爵と幕末日本』北政巳著 《5月末刊行》
-日英条約と日本でスコットランド人のディアスポラ研究-
明治日本近代化とスコットランドの知られざる縁!一八五八年、日英修好通商条約を締結したスコットランド人貴族の敏腕外交官、第八代エルギン伯爵ジェイムズ・ブルースの活躍を軸に、高度な技術力をもって世界で活躍したスコットランド人の

日本におけるディアスポラ（離散共同体）を考察する。
幕末・明治の日本人とスコットランド人の交流秘史も豊富。
四六版・280頁 2,900円（税別）ISBN 978-4-89253-578-9

[目次]

プロローグ	第八代エルギン伯爵と幕末日本
第一章	スコットランドとエルギン伯爵家
第二章	第八代エルギン伯爵の活躍
第三章	エルギン伯爵の秘書オリファント
第四章	幕末日本人留学生
第五章	第八代エルギン伯爵と日本
第六章	条約後のスコットランド人の日本進出
エピローグ	あとがき・主要参考文献一覧

■ 『Intelligence』 第15号 20世紀メディア研究所 《5月16日刊行》
B5版 2,500円（税別）ISSN 1347-2275

《特集1：冷戦初期のインテリジェンスと情報政策》

ドン・マントン・谷川舜訳

「カストロ治政下のキューバにおけるカナダのインテリジェンス」

島本マヤ子「冷戦初期におけるアメリカの核政策1941-1955年

-ヘンリー・ウォーレスの視点から」

小林聡明「VUNGの廃止過程 -国務省・USIA・国防総省の対立と妥協をめぐる」

志村三代子「冷戦期における米国国務省の映画製作

-『二世部隊』（1951年）の製作協力をめぐって」

《特集2：占領期の文化研究の新局面》

五十殿利治「CIE図書館と占領期の美術情報」

川崎賢子

「『第二芸術』再考 -GHQ 占領期における文芸の近代化と古典化の視角から」

滝口明詳「〈太宰治〉と共産主義者たち -戦後における受容の変遷を中心に」

【研究ノート】下田太郎

「ある共産主義的作家の占領期における記述をめぐる問題-江口渙の作品と検閲」

【資料紹介】松田さおり「占領期東京・銀座におけるキャバレー/ダンスホール」

《論文》

【特別寄稿】牟田照雄「陸軍中野学校の考察」

赤見友子「グローバル化した通信網と大衆民主政治時代の国家の対外情報政策

-日本の事例から、1870-1945年」

土屋礼子「毎日・朝日の二大新聞社における「東亜」の組織と記者たち」

【研究ノート】宮杉浩泰「日中戦争期上海総領事館における通信傍受活動」

【研究ノート】山本武利「OSS体験を隠す日系一世」

【資料紹介】スーザン・ランドー著・平松純一解説・翻訳

「1980年代～1990年代：商務省と国防総省・国家安全保障局、

どちらが通信セキュリティを管理しているのか」

中野綾子「文部省と文協の推薦図書

-文部省及び日本出版文化協会における読書統制をめぐって」

【研究ノート】栄元「満州日日新聞の創刊と初代社長森山守次

◆ イベント情報

■ しょうけい館：「一刻も早く！～戦場からの患者搬送～」記念講演会

講師：元防衛省医官 尾立貴志氏

演題：「戦場での患者搬送」

日時：平成27(2015)年5月9日(土) 10:30～11:30／13:30～14:30

場所：しょうけい館1Fシアター

定員：各回40名(要事前予約。ご希望の方は以下をご覧ください)

<http://www.shokeikan.go.jp/letter/shokei-news89.html>

◇開催中◇ 春の企画展「一刻も早く！～戦場からの患者搬送～」

平成27年3月3日(火)～5月31日(日)：詳しくは以下ご覧ください。

<http://www.shokeikan.go.jp/kikaku/kikaku.html>

◎ しょうけい館 ホームページ <http://www.shokeikan.go.jp/>

■ 昭和館：戦後70年写真展 第1期 昭和20年1～7月「空襲と人々の生活」

平成27年は終戦から70年。戦中・戦後の経験を知る人々も少なくなってきました。
今から70年前の昭和20年は戦中と戦後が共存した年でした。今年の写真展では、昭

和20年の1月から12月までを時系列で紹介します。
まず今回の写真展「昭和20年～空襲と人々の生活～」(戦中)では、1月から7月までを紹介いたします。日常生活の中に頻りに空襲が襲ってくる様子、その中でも、明るく暮らす人々の表情、学童疎開の子どもたち、学徒動員にかり出される学生、戦争末期の防空の備えなどが記録されています。また、6月に組織的な戦闘を終えた沖繩の人々の様子も見ることができます。

昭和館が所蔵する写真アーカイブの中から、こうした戦中の暮らしの様子を撮影した写真を紹介します。

会期：平成27年4月25日(土)～7月12日(日)

会場：昭和館2階ひろば

入場料：無料

詳細はこちら：<http://www.showakan.go.jp/events/photo/index.html>

昭和の日イベント：「ハーモニカで綴る昭和歌謡史」演奏 斎藤寿孝氏

平成27年4月29日(祝・水) 会場：懐かしのニュースシアター(1階)

1回目11:00-12:00 2回目15:00-16:00 定員：各回60名

http://www.showakan.go.jp/pdf/showa_flyer.pdf

◎ 昭和館 ホームページ <http://www.showakan.go.jp/>

■ 新三木会：[第58回講演会] 『日本と世界が直面する問題』

日時：2015年5月21日(木) 13:00-14:30

場所：如水会館

演題：『日本と世界が直面する問題』

講師：中西輝政氏 京都大学名誉教授 国際政治学者

申込先：shinsanmokuikai@gmail.com 受講料2000円 夫人1000円 学生無料

資料・座席準備等もありますので、なるべく事前にお申込み願います。

講師は、東西冷戦前期のマッカーシズム(1950-54)の研究で著名であるが、冷戦後の現在、世界の紛争・火種は多極化している。世界のポリスとして君臨したアメリカも、そのリーダーシップ後退は、各地で起こる民族・宗教間の紛争、テロ拡大誘発と無関係ではないだろう。

新興国の経済成長に停滞感が見られる現在、果たして国際政治・経済への影響は如何であろうか。中東・中央アジア・東アジアそれぞれの直面する問題を概括展望し日本を巡る、日中・日韓・そして日米問題にも論及する。

◎ 新三木会 ホームページ <http://jfn.josuikai.net/circle/shinsanmokuikai/>

今後の講演予定及び今までの講演(PDF版 講演記録を掲載)

<http://jfn.josuikai.net/circle/shinsanmokuikai/kiroku.html>

■ 横浜開港資料館：異国の面影-横浜外国人居留地(きよりゅうち)1895-

迷いこんだのは、120年前の地図の中

日本最古級の火災保険地図「横浜外国人居留地火災保険地図」

(タテ・ヨコ約2m!)を初公開。

日本有数の観光地、横浜山下町。この街を歩くと、そこに漂う「異国の面影」に気づくかもしれません。ここはかつて「横浜外国人居留地」でした。幕末に開かれ、明治期に発展した「外国人居留地」は、横浜のエキゾティズムの源流です。欧米系・中国系・インド系などの商社・銀行・ホテルなどが建ちならび、貿易を通して世界と日本をつなぐ経済の拠点であり、外交の舞台であり、文化往来の窓口でもありました。

本展示では1895年の横浜外国人居留地(山下居留地)の地図を中心に、当時の写真や出土遺物などから、居留地の姿を明らかにしていきます。また、現代の「私」が地図の中にタイムトラベルしたという設定で展開していきます。ある日、うたたねから目覚めた「私」は、120年前の大棧橋に立っていたのです。

横浜という都市の個性の一つは国際性です。その源は外国人居留地であり、その存在はこの街の歴史と魅力を理解する上で、重要な鍵となります。一枚の地図をてがかりに、居留地の姿をたずねる、時空の旅にでかけましょう。

会期：平成27年4月22日(水)～平成27年7月12日(日)

詳細はこちら：<http://www.kaikou.city.yokohama.jp/news/index.html>

◇関連イベント 展示解説講座◇ 横浜開港資料館：展示担当者が解説を行います。

日時：5月31日(日) 11:15～12:00 会場：当館講堂

定員：当日先着80名 受講料：無料

◎ 横浜開港資料館ホームページ <http://www.kaikou.city.yokohama.jp/index.htm>

■ 20世紀メディア研究所：第92回研究会のご案内

日時：平成27年4月25日(土) 午後2時30分～午後5時

場所 : 早稲田大学 早稲田キャンパス 3号館8階 808教室

発表者 : テーマ

・吉本 秀子 (山口県立大学) :

米国の沖縄占領と情報政策 一分離決定期1947-1952に焦点を当てて

・日比 嘉高 (名古屋大学大学院文学研究科) :

戦前外地の書物流通 一取次を中心に

・田島 奈都子 (青梅市立美術館 学芸員) :

戦時下の陸軍省における広報戦略

一プロパガンダ・ポスターの製作実態を中心に

◎ 20世紀メディア研究所 ホームページ <http://www.waseda.jp/prj-m20th/>

■ NPO法人インテリジェンス研究所 : 第10回諜報研究会

日時 : 平成27年5月16日(土) 14時30分~17時

会場 : 早稲田大学内 ※会場決定次第、下記ホームページにてお知らせします

資料代 : 500円 (NPO法人正会員・賛助会員・『Intelligence』購読会員、無料)

懇親会 : 研究会終了後、同じ会場にて開催いたします (参加費 : 1,000円)

内容 (報告者) : ※演題等は決定次第、下記ホームページにてお知らせします

篠原常一郎 氏 (ジャーナリスト)

水谷尚子 氏 (中国現代史研究者)

詳細はこちら http://www.npointelligence.com/studies_270411_release01.html

※ ご参加希望の方は以下の事項 (2. および3. は任意) をご記入のうえ電子メール <mailto:npointelligence@gmail.com>へ5月13日(水) 19時迄にお申込み下さい。

事前申込みなしでも参加できますが、準備の関係上、なるべく事前のお申込みをお願いいたします。

件名 : 『第10回諜報研究会参加希望』

申請者情報 :

1. ご氏名 (ふりがな) 2. ご所属・ご職業・ご研究分野など

3. 当研究所からの今後のご案内を希望される方はご連絡先

4. 懇親会への参加・不参加 (現時点でのご予定で構いません)

◎ NPO法人インテリジェンス研究所 ホームページ <http://npointelligence.com/>

※ 過去の「諜報研究会」<http://www.npointelligence.com/studies1.html>

◆【古書の買い取りを致しています】

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えてください。検討後、段取り等々ご案内いたします。弊社では常時ご相談をお待ちしております。

もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸いです。より具体的な方法をご案内できると思えます。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。

『公共図書館様・大学図書館様』

重複で所蔵されているご蔵書について、ご整理をお考えになられているようでしたらご相談ご一報ください。

◆【ブックリスト・オン・デマンド : 無料進呈】 随時在庫リスト製作します

任意のキーワードで、単行本・雑誌の一覧リストを製作可能です。随時受け付け、数日の猶予を頂ければ無料にてメール等でお送りいたします。是非ご一報下さい。

<mailto:info@bunsei.co.jp>

【リストの例】 下記リストは古い情報も含みます。売り切れの際はご容赦下さい。

* 朝鮮半島関係古書在庫リスト (1) ~ (5)

* 地方史/郷土史

* 観光・旅行関連資料リスト

* 鉄道関連資料リスト

* オリンピック関連リスト

* 日本占領期関連リスト (復刻, 雑誌, 単行本)

* “写真集” 関連リスト

* 戦前戦後「入試」関連リスト

* アイヌ民族関連リスト

* 映画雑誌 (バックナンバー)

* 震災関連資料リスト

* 競馬関連資料リスト

* 絵本関連リスト

* 映画関連リスト (単行本)

* 各県“地方誌・郷土史”関連リスト

* 戦前戦後「国語読本」関連リスト

* “沖縄” 関連リスト

詳細は <http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/jcollection/1118-ond.html>

-
- ・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
 - ・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
 - ・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。
-

文生書院のホームページ
<http://www.bunsei.co.jp/>
本郷村だより:文生書院のブログ
<http://blog.bunsei.co.jp/>
メルマガ【文生だより】バックナンバー・申込み
<http://www.bunsei.co.jp/ja/mmagazine.html>

文生だより（文生書院メールマガジン）

第八十三号
2015年4月10日

毎月10日/25日発行

-
- ◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。
 - ◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。
-

◇ 目次

1. 在庫品 インターネット掲載 最新情報

2. 新着古書

震災予防調査会 [1892年6月27日－1925年11月14日]

ドイツの幼児遊戯に関する稀覯書

中谷宇吉郎集

村野藤吾に関する書籍

3. イベント情報

◇ 新三木会 [第57回講演会] 『ドイツの躍進、そしてEUは今』

講師：早瀬 勇氏 元金沢星稜大学学長・横浜日独協会会長

朝海和夫氏 元EU特命全権大使・霞関会理事長

4. 【古書の買い取りを致しています】

5. 【ブックリスト・オン・デマンド：無料進呈】随時在庫リスト製作します

～ Facebookで最新情報を発信しています。是非ご覧ください ～

<https://www.facebook.com/bunseishoin>

◆ 在庫品 インターネット掲載 最新情報

-
- 2015年3月31日 日本の古本屋 3,971点(単行本)・4,697点(地方史)
アマゾン 434点 新規掲載しました。

[日本の古本屋 全89,342点 を掲載中]

文生書院 出品古書の検索 [はこちら](#)

<https://www.kosho.or.jp/abouts/?id=12050260>

～[新着情報]ボタンで新規掲載品が閲覧できます～

[アマゾン 全13,163点 を掲載中]

文生書院 出品古書の検索 [はこちら](#)

<http://www.amazon.co.jp/gp/aag/main/?seller=A6W6SEDPZF40>

◆ 新着古書

-
- 震災予防調査会 [1892年6月27日－1925年11月14日]

1891年の濃尾地震の被害の大きさに衝撃を受けた菊池大麓（数学者・政治家・東大総長）らが、地震の予防は出来なくても被害を最小限に食い止める方法を研究することは可能であるとし、帝国議会に対してそのための研究機関の設置を建議した。明治政府もこれを受け入れ、892年の勅令55号で「震災予防に関する事項を攻究し其施行方法を審議する」ことを目的として文部省所轄の研究所として震災予防調査会が設置された。

初代会長には当時の東大総長：加藤弘之が会長に任命され、地質学・地球物理学・建築学など幅広い視点から地震とその被害発生メカニズムを研究して、地震に伴う災害を防止するための対策の推進が図られ、積極的な調査・研究・提言が行われた。その経緯については、震災予防調査会報告第1号に詳述されております。

その後、研究の進展とともに分野が細分化され、また地磁気測量分野では海軍省水路部、緯度変化・重力測定分野では新設の測地学委員会と所轄が重複するために権限の移譲を余儀なくされるなど、その活動に制約が加えられた。又、東大教授：大森房吉の下で助教授をしていた今村明恒が、同調査会のまとめた過去の地震の記録から、関東地方では周期的に大地震が起こるものと予想し、905(明治38)年に、今後50年以内に東京での大地震が発生することを警告し、震災対策を迫る記事「市街地に於る地震の生命及財産に対する損害を軽減する簡法」を、雑誌『太陽』に寄稿した。この記事は新聞にセンセーショナルに取り上げられて社会問題になってしまった。そして上司であった大森房吉らから世情を動揺させる浮説として攻撃されたエピソードは有名であった。

しかし、1923年の関東大震災に際して有効な対策が打ち出せなかったとする批判から専門の研究所設置を求める声が高まり、地震研究所の設置が決定され、925年の地震研究所官制公布とともに調査会は廃止された。

震災予防調査会報告

震災予防調査会 1~101号 明治26~昭和2年 109冊の内欠1冊(100巻乙)のみ
PUBLICATION OF THE EARTHQUAKE INVESTIGATION COMMITTEE IN FOREIGN LANGUAGES

震災予防調査会 3~26輯 明33~明41 欠1冊

震災予防調査会紀要

震災予防調査会 1-11集 1912-1930 在本20冊

地震研究所彙報

東京大学地震研究所 1~71巻 別冊8冊共 大15~平10 揃 製本済

<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/jcollection/1255-shinsai.html>
ホームページに関連資料リストを掲載

〔地震関連〕文生書院〔復刻版〕『東京震災録』 東京市役所 編 大正15年3月
<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-06-12/952-tkshinsai.html>

■ ドイツの幼児遊戯に関する稀覯書

1. モーリッツ・クロス著:

元気のよい子供たちの為の「遊びの中での運動、もしくは動きながらする面白い遊び」低年齢児向け、心身のリラクセスの為の簡単な遊びと運動を幾つか選んでいます。「自然な子供の教育」に寄せる珠玉の一巻。初版、ドレスデン、1861年刊。

ゲルマン系の、大変に稀覯で魅力的な身体運動に関する図解入りマニュアルの初版本です。このマニュアルは、少年達への指導を目的として、高床式のウォーキングサッカー、スキップ、輪回し、アーチェリー等が含まれています。著者のクロス氏は、これら遊戯システムの主要な提唱者で、続いて少女の為の遊戯システムに関する書 *Das Turnen in den Spiel der Madchen* を出版しています。若干の擦れが見られますが、非常に状態の良いものです。

16mo (132 x 105 mm), pp. [4], 113, [3] (including final advert leaf), 16 sepia plates. Some leaves towards the end with a spot or stain to extreme upper margin, but generally very clean and fresh. Publishers' decorative blue cloth, gilt. Very lightly rubbed at corners and joints, but fine and bright.

2. ライヒェ・カロライン・フォン著:

「遊びの学校」の説話。oris Lutkens〔ドリス・リュトケンズ(旧姓: von Cossel) フォン・コッセル〕から母親、幼児教育に関わる人々へ向けた献辞。ハンブルグ、1856年刊。

非常に珍しい、唯一の出版本です。調査した限りではドイツの図書館に3冊、スイスの図書館に一冊しか所蔵されていないようです。本書は、ハンブルグのラウヘンハウスが1856年に出版とありますが、ラウヘンハウスは1833年に設立された「子ども達の家」で、1844年から印刷と製本が可能な出版社となりました。本書がラウヘンハウスからクリスマス用に出版されたことが裏表紙の絵(天使とキリスト降誕のシーン)から想像出来ます。前書きを書いている Doris Lutkens (1793-1858) はドイツの幼稚園運動のパイオニアだった人です。旧蔵者 Friedrich Klincksieck,

Paris のラベルが表紙裏の見返しに貼られています。
Square 8vo (137 x 126 mm), pp. 130, [2]. Decorative initials. Publishers' printed drab boards, lower cover with engraved illustration depicting a Nativity Scene, contemporary bookseller's ticket (Friedrich Klincksieck, Paris). Very excellent copy.

<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/ecollection/1057-kloss.html>
ホームページに書影を掲載。

■ 中谷宇吉郎集 全8巻が入荷

中谷宇吉郎は1922年（大正11年）に東京帝国大学理学部物理学科に入学、寺田寅彦より教えを受け、実験物理学を志します。1932年（昭和7年）頃から雪の結晶の研究を始め、1936年（昭和11年）3月12日には大学の低温実験室にて人工雪の製作に世界で初めて成功しました。

本集は中谷宇吉郎の科学随筆をはじめとする作品のなかから、精選して、編年順に全8巻で構成しています。

岩波書店 平12～平13 揃 四六判 函 月報付

<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1271-nakaya.html>

ホームページに書影を掲載。

■ 村野藤吾に関する書籍が入荷

村野藤吾、昭和期に活躍した日本を代表する建築家のひとり。大阪を拠点とし、数々の建造物を設計。和風建築の設計にも手腕を発揮し、戦後の数寄屋建築の傑作として知られる佳水園なども設計した。

<http://www.bunsei.co.jp/ja/kosyozennpan/sinnyuko/846.html>

ホームページに書影を掲載。

『村野藤吾建築図面集』 全8巻

- | | |
|-------------------|---------------|
| 1:モダニズムへの展開 図面/解説 | 2:仮象の世界 図面/解説 |
| 3:地域と建築・宇部 図面/解説 | 4:公共の美 図面/解説 |
| 5:祈りの造形 図面/解説 | 6:ホテル 図面/解説 |
| 7:数奇とモダニズム 図面/解説 | 8:艦装の美 図面/解説 |

写真シート 16枚

村野・森建設事務所 同朋舎 全8巻 平3～平4 解説写真共揃 A3判

【状態】 図面解説共問題ございません。写真シート16枚入 輸送箱欠

『村野藤吾選集』 全7巻

- * 休息所・ホテル * 劇場・オフィス * 住宅・茶室 * 美術館・オフィス
* 数寄屋1 * 数寄屋2 * 補遺

村野・森建設事務所 同朋舎 補遺共全7冊 平7 揃 A3判

【状態】 本文は特に問題ございません。輸送箱欠

『村野藤吾の造形意匠』

V. 1: 伝統のかたち V. 2: 階段・手摺 V. 3: 壁・開口部

京都書院 1～3巻 平6 B4判

【状態】 本文は特に問題ございません。全5巻のうち第4巻（インテリア1）、第5巻（インテリア2）はございません。

『村野藤吾著作集』 村野藤吾 鹿島出版会 平20 A5 821頁

【状態】 カバーがございます。

『村野藤吾和風建築集』 村野藤吾 新建築社 昭53 31.5×25.5 215頁

【状態】 印がございます。

『村野藤吾』 1928～1963・1964～1974・1975～1988（3冊）

新建築社 昭58～平3 27.0×28.0

【状態】 函入り

◆ イベント情報

■ 新三木会 [第57回 講演会] 『ドイツの躍進、そしてEUは今』

日時: 2015年4月16日(木) 13:00-14:30

場所: 如水会館

演題: 『ドイツの躍進、そしてEUは今』

講師：早瀬 勇氏 元金沢星稜大学学長・横浜日独協会会長
朝海和夫氏 元EU特命全権大使・霞関会理事長
申込先：shinsanmokukai@gmail.com 受講料2000円 夫人1000円 学生無料
資料・座席準備等もありますので、なるべく事前にお申込み願います。

欧州石炭鉄鋼共同体その他の源流と幾多の変遷を経て今日に至ったEU。加盟国は今や28ヶ国に達し、その国際社会における存在感は増大しているが、域内の経済格差が表面化し、ギリシャ財政救済等をめぐる加盟国間の不協和音も表面化してきた。また、ロシア等周辺の反EU勢力との対峙も困難な局面を向かえている。その中で、EUを支え「1人勝ち」と言われるドイツの実力はいかに涵養されたか、また、いま日本人がドイツの成功に学ぶべきことに言及する。先般、来日した東独出身のメルケル首相は、ドイツ人好みの強いリーダーシップを発揮しているが、期待を担う彼女の政治哲学、政治手法にも迫る。東アジアの平和と繁栄を図る上でEUはいかに如何に寄与できるか、日本にとってEUとは何なのか。また日本の参考となり得るのかを考える。

◎ 新三木会 ホームページ <http://jfn.josuikai.net/circle/shinsanmokukai/>
今後の講演予定及び今までの講演 (PDF版 講演記録を掲載)
<http://jfn.josuikai.net/circle/shinsanmokukai/kiroku.html>

◆【古書の買い取りを致しています】

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えてください。検討後、段取り等々ご案内いたします。弊社では常時ご相談をお待ちしております。もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。

『公共図書館様・大学図書館様』
重複で所蔵されているご蔵書について、ご整理をお考えになられているようでしたらご相談ご一報ください。

◆【ブックリスト・オン・デマンド：無料進呈】随時在庫リスト製作します

任意のキーワードで、単行本・雑誌の一覧リストを製作可能です。随時受け付け、数日の猶予を頂ければ無料にてメール等でお送りいたします。是非ご一報下さい。
<mailto:info@bunsei.co.jp>

【リストの例】下記リストは古い情報も含みます。売り切れの際はご容赦下さい。

- * 朝鮮半島関係古書在庫リスト(1)～(5)
- * 映画雑誌 (バックナンバー)
- * 地方史/郷土史
- * 震災関連資料リスト
- * 観光・旅行関連資料リスト
- * 競馬関連資料リスト
- * 鉄道関連資料リスト
- * 絵本関連リスト
- * オリンピック関連リスト
- * 映画関連リスト (単行本)
- * 日本占領期関連リスト(復刻, 雑誌, 単行本)
- * 各県“地方誌・郷土史”関連リスト
- * “写真集” 関連リスト
- * 戦前戦後「国語読本」関連リスト
- * 戦前戦後「入試」関連リスト
- * “沖縄” 関連リスト
- * アイヌ民族関連リスト

詳細は <http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/jcollection/1118-ond.html>

-
- ・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
 - ・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
 - ・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。

文生書院のホームページ
<http://www.bunsei.co.jp/>
本郷村だより:文生書院のブログ
<http://blog.bunsei.co.jp/>
メルマガ【文生だより】バックナンバー・申込み
<http://www.bunsei.co.jp/ja/mmagazine.html>

- ◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。
また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。
◇ウイルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。

◇ 目次

1. 新着古書

明治期法律関係書

高校野球部史

レオナルド・ダ・ヴィンチ : アトラス手稿(復刻版)

現代日本教育制度史料

2. イベント情報

◇ 昭和館 [特別企画展]

戦後70年 よみがえる日本の姿 ~オーストラリア戦争記念館 所蔵写真展~

◇ 20世紀メディア研究所 : 第91回研究会のご案内

3. 【古書の買い取りを致しています】

4. 【ブックリスト・オン・デマンド: 無料進呈】 随時在庫リスト製作します

~ Facebookで最新情報を発信しています。是非ご覧ください ~

<https://www.facebook.com/bunseishoin>

◆ 新着古書

■ 明治期法律関係書

<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/jcollection/1259-meijikilaw.html>
ホームページに書影を掲載。

『新令増補 民要規則便覧』 松浦宏編集 東京書林 山市兵衛発売

1-3篇 明治9-10年 17.2 x 7.8cm 折り本形式

1篇:84丁 2篇:58丁 3篇:33丁 但し1篇2丁破れ落丁

『東京法学院講義録』 東京法学院 (現 中央大学)

第1年-3年級 明治32-34年 在本98冊

『大審院判決録』 中央大学

(A) 第1巻-11巻 明治28-38年 3号分複製版補充その他原本

復刻版も出ておりますが、民事/刑事編が一緒になって出版されていた原本のこの部分は非常に稀です。二度と入手は困難だと思います。

(B) 明治24/29年大審院判決録

弊社復刻版で別冊として出版されたものです。全17冊。

中央大学 大審院判決録 第1巻-27巻 明治28-大正10年(終刊)

民事・刑事編に分けて製本、一部複製版を含みます。

上記の継続誌として大審院判例集・戦後は最高裁判所判例集が続きます。両誌とも在庫がございますので、ご照会下さい。又、明治28年以前の判決録として「明治前期民事・刑事判決録」が前者は三和書房で後者は弊社が出版致しました。ご照会下さい。残部僅少です。

『官令全報』 小笠原書房(弘令社) Nos. 2-112, 明治9-18年

■ 高校野球部史

春の風物詩選抜高校野球。出場する今治西高や強豪校の野球部史が入荷しました。

<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1276-koukou.html>

ホームページに各点価格・書影を掲載。

選抜高校野球大会三十年史 【ヤケ】 昭33

選抜高等学校野球大会50年史 函付 昭53

復刻版 全国高等学校野球選手権大会50年史 【少背ヤケ】 函付 昭53

全国高等学校野球選手権大会史 第51~60回 函付 昭53

全国高等学校野球選手権大会史 第71~80回 函付 平11

連盟創立40年のあゆみ 函付 昭61

翔球 秋田県高等学校野球史 函付 平3
福島県高等学校野球連盟史 第1巻 函付 平3
川口野球50年史 川口市制施行・川口市野球連盟創立50周年記念 函付 昭58
銚商硬式野球部小史 銚商百年史より
富山県高校野球史 【少線引】 函付 平元
一宮高校野球部史 創立70周年記念 函付 平3
時習館野球部一〇〇年史 健児が腕に力あり 函付 平12
兵庫県高校野球五十年史 【少ヤケ 函痛】 函付 昭45
神戸の野球史 【少ヤケ シミ 函欠】 昭55
瀧川野球部史 函付 昭61
關魂 育英商業・育英高等学校硬式野球部85年史 函付 平11
関西学院野球部百年史 函付 平11
神戸二中兵庫高校野球部部史 函付 平13
東洋魂 東洋大学附属姫路高等学校野球部創部40年史 函付 平16
神戸村野工業学校・神戸村野工業高等学校 硬式野球部部史 函付 平17
和歌山県高等学校野球史 函付 昭49
鳥取県立米子東高等学校野球部史(一) 函付 平6
倉吉東高等学校野球部史 函付 平9
鳥取県高校野球史 鳥取県高等学校野球連盟五十周年記念誌 函付 平12
大社高等学校野球部史 第1・2巻(2冊) 函付 平3
広陵野球史 創部80周年記念 函付 平4
広島県高校野球五十年史 函付 平12
柳井高等学校野球部史 函付 昭61
香川県立高松商業高等学校野球史 函付 昭57
香川県立丸亀商業高等学校野球史 函付 昭62
香川県立志度商業高等学校野球史 函付 平元
西条高校野球史 函付 昭34
愛媛県立松山商業高等学校野球史 函付 昭47
八十年の球跡(今治中・今治西高野球部) 函付 昭60
松山商業高校野球部百年史 函付 平15
100年の球跡(今中・今西野球部)同じ白球を追って 函付 平17
熱闘80年の球跡 高知商業高等学校野球部80周年記念誌 函付 平10

■ レオナルド・ダ・ヴィンチ : アトラス手稿(復刻版)

アンブロジーア [ミラノ] 図書館所蔵本 Giuniti・Johnson Reprint社 共同出版
本編 全12巻 998部限定 大型フォリオ版 [44x60cm] フルカーフ装丁
11 codice atlantico della Biblioteca Ambrosiana Leonardo da Vinci:
12 vols, Giuniti・Johnson Reprint. 1973-75. 998 sets limited ed.
Folio, bound in full calf

「アトラス手稿」は現存するレオナルド手稿中最大のものであり、内容においても最も豊富多様なものです。レオナルドは作品の極端に少ない画家で、現在残っているものは素描を除けば10点余りしか無く、しかもその幾つかは未完成です。しかし5千数百枚あまりに及ぶ膨大な手稿を残しました。様々な経緯を経て、アンブロジーア図書館に収蔵されましたが、現在同図書館の最大の至宝となっています。

デッサンと注釈から成る手稿集で、内容は数学、幾何学、天文学、植物学、土工学、軍事技術、その他多岐にわたる手稿401枚、小紙片を加えると1,119枚紙葉画保存されています。『アトラス手稿』とは、各紙葉の台紙がアトラス版であることから名付けられました。描かれた推定年代は1478-1518年。この度の出版では、表裏に書かれた手稿が一枚の紙にはめ込んだように印刷されています。

内容は、自然科学・機械工学関係の図や設計図および素描が描かれています。例えば飛行機、自動車、可動橋、戦艦、変わったものでは自動焼肉機、自動水汲み上げ装置などあります。レオナルドの特徴である右から左へ書かれた所謂「鏡文字」による解説もついています。現在、世界の古書市場でもほとんど見られない貴重本となっています。

<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/ecollection/455-atlas.html>
ホームページに書影・一部挿絵を掲載。

■ 現代日本教育制度史料 全63巻が入荷

『現代日本教育制度史料』は昭和27年から昭和63年にまでを対象として、教育制度に関わる諸史料を収載したものです。本史料集は『法規』、『国会会議録』の二編で構成しています。

「法規」編では、昭和27年1月1日以降の教育関係法規、文部省関係法規にとどまらず、他省庁関係など教育に関連する法規を広く採録して編年順で収録しています。収録資料は、法律、政令、府令、省令、庁例、規則、訓令、告示、公示、通知等文書としています。また、各巻末には教育行政・教育財政・公務員・学校教育・養成教育・教育過程など33種類の分類で構成された内容分類別目次があります。

「国会会議録」編では、「法規」編の収録期間に対応する第十三国会から第百十三回国会まで（昭和26年12月～昭和63年12月）の国会会議録における教育関係事項、「成立法律案」「審査未了法律案」「決議案」「緊急質問」「質問主意書及び答弁書」に係わる事項を国会の回次順に収録しています。

本史料集は明治初年から昭和7年を対象とした『明治以降教育制度発達史』（全13巻）及び昭和7年から昭和27年4月までを対象とした『近代日本教育制度史料』（全35巻）に続くもので、明治初年より昭和63年までに及ぶ日本の近現代における教育制度の法制史料が整います。

<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1235-kyouiku.html>
ホームページに書影を掲載。

◆ イベント情報

■ 昭和館 [特別企画展]

戦後70年 よみがえる日本の姿 ～オーストラリア戦争記念館 所蔵写真展～

このたび昭和館では、「戦後70年 よみがえる日本の姿～オーストラリア戦争記念館 所蔵写真展～」と題し、特別企画展を開催する運びとなりました。

オーストラリアの首都・キャンベラにあるオーストラリア戦争記念館は、主に第一次世界大戦から近年に至るまでの戦争に関する資料を所蔵・展示していますが、オーストラリアが主要国として英連邦占領軍に参加し、日本に進駐したことから、日本国内の写真や映像を多く所蔵しています。

戦後の焼け跡や復興を遂げつつある日本を記録した、外国人撮影による写真は数多く残されており、昭和館においても様々な形で公開をしています。しかし、その多くは日本全国を統治していたアメリカ軍による記録でした。今回ご紹介する写真はオーストラリア軍が呉と東京という2都市を集中的に撮影したということや、国内の街並み、光景だけでなく、英連邦軍基地内外での日本人と兵士の交流の様子が多く撮影されている点が最大の特徴といえます。

本展では、その中から写真約100点と映像をご紹介します。

【主催】昭和館

【後援】外務省 オーストラリア大使館

【会期】平成27年3月21日（土）～5月10日（日）

【会場】昭和館3階 特別企画展会場

【入場料】特別企画展は無料（常設展示室は有料。）

展示内容はこちら：<http://www.showakan.go.jp/events/kikakuten/index.html>

【イベント】

(1) 講演会

期日：4月11日（土）14：00～15：00

演者：千田 武志（ちだ たけし）氏（※）

題目：「日本人と英連邦兵士の交流について（仮）」

場所：昭和館1階ニュースシアター ※整理券（60枚）を13：00から配布する。

(2) 昭和体験イベント

大道芸や飴細工の実演、昔の遊びなどを中心としたイベントを行う。

期日：4月4日（土）・5日（日）11：00～15：30

場所：昭和館2階ひろば

(3) 展示解説

担当者による展示解説を行う。

期日：3月29日（日）・4月29日（水）14：00～（約45分）

場所：昭和館3階特別企画展会場

© 昭和館 ホームページ <http://www.showakan.go.jp/>

◆ イベント情報

■ 20世紀メディア研究所 : 第91回研究会のご案内

日時 : 3月28日(土) 午後2時-午後5時
場所 : 早稲田大学 早稲田キャンパス 3号館3階 304教室
(教室の場所が前回と異なりますのでご注意ください)

特別ゲスト講演:

陳霖(蘇州大学鳳凰伝媒学院教授) 午後2時-2時30分
「メディア史的叙述の視点-前坂俊之『太平洋戦争と新聞』から見ると」
(通訳付き)

発表者: テーマ

- ・安野 一之(早稲田大学現代政治経済研究所研究協力者):
CLO文書に見る宣伝用刊行物没収
- ・宮杉 浩泰(明治大学研究・知財戦略機構研究推進員):
昭和戦前期陸軍の対ソ連通信諜報活動 - 島内志剛文書を中心に
- ・加藤 哲郎(早稲田大学客員教授):
731部隊二木秀雄の免責と復権
- 占領期『輿論』『政界ジープ』『医学のとびら』誌から

© 20世紀メディア研究所 ホームページ <http://www.waseda.jp/pr/j-m20th/>

◆【古書の買い取りを致しています】

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えてください。検討後、段取り等々ご案内いたします。弊社では常時ご相談をお待ちしております。もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。

『公共図書館様・大学図書館様』

重複で所蔵されているご蔵書について、ご整理をお考えになられているようでしたらご相談ご一報ください。

◆【ブックリスト・オン・デマンド: 無料進呈】随時在庫リスト製作します

任意のキーワードで、単行本・雑誌の一覧リストを製作可能です。随時受け付け、数日の猶予を頂ければ無料にてメール等でお送りいたします。是非ご一報下さい。
<mailto:info@bunsei.co.jp>

【リストの例】下記リストは古い情報も含みます。売り切れの際はご容赦下さい。

- * 朝鮮半島関係古書在庫リスト(1)~(5)
- * 映画雑誌(バックナンバー)
- * 地方史/郷土史
- * 震災関連資料リスト
- * 観光・旅行関連資料リスト
- * 競馬関連資料リスト
- * 鉄道関連資料リスト
- * 絵本関連リスト
- * オリンピック関連リスト
- * 映画関連リスト(単行本)
- * 日本占領期関連リスト(復刻, 雑誌, 単行本)
- * 各県"地方誌・郷土史"関連リスト
- * "写真集"関連リスト
- * 戦前戦後「国語読本」関連リスト
- * 戦前戦後「入試」関連リスト
- * "沖縄"関連リスト
- * アイヌ民族関連リスト

詳細は <http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/jcollection/1118-ond.html>

- ・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
- ・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
- ・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。

文生書院のホームページ
<http://www.bunsei.co.jp/>
本郷村だより:文生書院のブログ
<http://blog.bunsei.co.jp/>
メルマガ【文生だより】バックナンバー・申込み
<http://www.bunsei.co.jp/ja/mmagazine.html>

- ◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。
また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。
◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。

◇ 目次

1. 刊行案内
『キネマ旬報 No. 615-631 第23回配本』元装復刻版【2015年3月20日】

2. 新着古書
満州派遣記念／満州事変記念／北満派遣記念・北満派遣記念写真帖
アンネ・フランクの日記 初版
日本教科書大系 近代篇全27巻が入荷
木版広告票アルバム
高麗大蔵経 全45巻が入荷

4. イベント情報

◇ しょうけい館

平成27年 春の企画展「一刻も早く！～戦場からの患者搬送～」

◇ 新三木会 [第56回講演会] 『食宅の危機』

講師：竹田正興氏 元日本国有鉄道勤務・元日本食堂社長
岡田幹治氏 ジャーナリス・元朝日新聞社論説委員

5. 【古書の買い取りを致しています】

6. 【ブックリスト・オン・デマンド：無料進呈】随時在庫リスト製作します

～ Facebookで最新情報を発信しています。是非ご覧ください～
<https://www.facebook.com/bunseishoin>

◆ 刊行案内

- 『キネマ旬報 No. 632-649 第23回配本』元装復刻版
昭和13年1月-6月 18冊 129,000円（税別） 総目次集1冊付

うれしき哉—まぼろしの『キネ旬』 映画美術監督 木村威夫
若き日の私にとって、キネマ旬報は新鮮な道しるべであった。その頃—撮影所の企画室には、他部のものは、中々入室出来なかったが、なんとか資料を漁るふりをして書棚を見つめ、何年も前の旬報の寫眞を眺め、そして最新刊の頁をめくったものだ。それから何十年も経つが、その昔の旬報の姿がよみ返るといふ事は、信じられない程のなつかしさである。
淡いブルー調の表紙が眼前に浮ぶ。その頃の外国俳優の表情が甘い薫りでせまる。やがて戦争となる直前の暗い世に、キネ旬は宝石の輝きを放っていた。
若き私の想いが、まぼろしの如くうつると同時に、むかしのキネ旬がブルーの輝きを放つ。早く、おめにかかりたい。
～パンフレット解説より～

【各配本の価格および既刊分情報は以下ご覧ください】

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-06-12/528--2.html>

◆ 新着古書

- (1) 満州派遣記念／(2) 満州事変記念／(3) 北満派遣記念
1930～1934年の間に撮られたであろう写真アルバム。満州事変（熱河作戦・馬占山討伐など）・第一次上海事変などの写真、全364枚。

[大77枚:14-16cm×10-12cm / 中227枚:10-13.5cm×7-9cm / 小47枚:6-7cm×4-5cm]

(1)

- ・熱河作戦の様子1933年（第六師団、第八師団、歩兵第十四旅団、騎兵第四旅団）
- ・第一次上海事変の時の市街戦写真（第九師団・第十二師団）
- ・馬占山討伐時の観測隊の写真
- ・匪賊の捕縛写真、訊問写真
- ・第八師団を率いる西義一の写真
- ・菱刈大将決別記念写真
- ・北安会館大同ホテル、チチハル龍沙公園
- ・ロシアや満州の娘の写真
- ・関東軍司令官南次郎の写真
- ・荒木克業大尉の戦史現場写真

(2)

- ・第9中隊による軍旗祭
- ・亡くなった軍人の慰霊碑
- ・軍旗祭の様子
- ・列車から降りて敬礼して回る菱刈隆？
- ・町の全体図
- ・銃殺風景
- ・現地人の暮らしの様子
- ・先住民の写真

(3)

- ・阿片を吸っている女性
- ・位牌をもった軍人
- ・演習風景
- ・龍江省龍鎮県公署
- ・風景写真
- ・街頭写真など

(4) 北満派遣記念写真帖 (タイトルは写真帖だが、タバコ・マッチラベル貼付帖)

- ・マッチラベル33点 黒竜江省北安鎮、哈爾濱、京都、大阪/他
- ・タバコパッケージ54点 ・切手9点 ・その他39点 合計135点(重複もあり)

<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1237-mansyuu.html>

ホームページに表紙・一部写真画像を掲載。

■ アンネ・フランクの日記 初版

第二次世界大戦の最中の、ナチス・ドイツ占領下のオランダ・アムステルダムが舞台となっています。ナチスのユダヤ人狩りを避けるために咳も出せないほど音に敏感だった隠れ家に潜んだ8人のユダヤ人達の生活を活写したもので、執筆は密告によりドイツ秘密警察に捕まるまでのおよそ2年間(1942年6月12日から1944年8月1日まで)に及んでいます。

アンネの死後、父オットー・フランクの尽力によって1947年6月25日にオランダ語で出版されましたが、その後世界各国で翻訳が出版されています。

オランダ語版初版本は、3,000部印刷されたと言われています。所謂カバーが付いておりましたがご案内のものにはカバーは付いておりません。原装幀の美本です。

FRANK, Anne. Het achterhuis.

Dagboekbrieven van 12 juni 1942 - 1 augustus 1944.

Met een woord vooraf door Annie Romein-Verschoor.

Amsterdam, Contact, [June] 1947. 80. With 5 plates.

Original decorated boards.

<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/ecollection/943-150307.html>

ホームページに書影を掲載。

■ 日本教科書大系 近代篇全27巻が入荷

明治以後の初等学校教科書は明治5(1872)年に学制発布後全国に設けられた小学校の教科書として発達したものです。明治初期の小学校は、欧米の近代学校にならない、近代教育を行う機関として設けられたので、そこで用いられた教科書は、欧米の近代文化を内容とし、あるいはその風俗生活等を紹介したいわゆる文明開化の教科書で、大体明治十年代になってから独自の教科書が著作されました。

本大系の近代篇で取り扱う教科書は、明治の初めから第二次世界大戦後検定教科書制度が実施されるまでの間に初等教育機関で使用された教科書です。その中から特に重要と思われるものを各教科別に選んで原典を復刻し、その他のものは総合目録に収めています。また、重要な意味をもった教科書は説明が付いています。

講談社 昭37~昭42 函 少焼け 少シミ

<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1162-2014-02-03-01-43-49.html>

ホームページに書影を掲載。

■ 木版広告票アルバム

東京・大阪・京都・神戸など昭和初期(昭和2~4年ぐらい)に作られた木版広告票マッチラベル、約710点(色違いの重複あり)。

東京

- ・龍泉寺町茶屋町通り 原田商店
- ・雷門 ちんや
- ・蒲田 月村組営業所
- ・芝区赤羽橋脇 印度喫茶店
- ・一誠堂書店

京都

- ・京都カナリヤ 萬歳
- ・精肉即時調理 四条小橋 三橋樓
- ・京都 燐猫会

大阪

- ・大阪燐技交友会
- ・川柳雑誌 大大阪
- ・心齋橋 をぐらや
- ・大阪長堀橋 森永共栄キャンディストアー

その他

- ・大和燐寸合名会社
- ・戦前の趣味人「宝田直(北総迂人)」の作品 約25点
- ・永江寿太郎の作品 約10点
- …など約710点

<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1247-mokuhan-koukoku.html>

ホームページに表紙・一部画像を掲載。

■ 高麗大蔵経 全45巻が入荷

1011年に契丹が高麗に侵攻、第8代高麗王顕宗が国家防衛を祈願するために、蜀版の開宝大蔵経(971年~983年)をもとに最初の大蔵経の製作が始まったといわれて

います。

1236年にモンゴルが高麗に侵攻、江華島に避難していた第28代高麗王高宗が再び、大蔵經の製作を指示しました。15年の歳月をかけて八万枚以上もの版木を彫り上げました。

構成は唐代に成立した仏典目録『開元釈教録』を元にして、北宋代に蜀（四川省）で開版された『開寶藏』を踏襲しており、「般若」「宝積」「大集」「華嚴」「涅槃」の五部經を筆頭に構成しています。

東洋佛典研究会 編/東洋出版社 昭46～昭50 経年によるヤケシミがごございます。
輸送箱入り

<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1228-kouraidaizoukyou.html>
ホームページに表紙・一部画像を掲載。

◆ イベント情報

■ しょうけい館 平成27年 春の企画展「一刻も早く！～戦場からの患者搬送～」

戦地では、多くの兵士が傷病に倒れています。

一刻も早く！高度な治療を受けるために、患者搬送手段は時代とともに変化して来ました。本格的な医療処置を受けるまでの時間が、生死を分けることになるからです。前線から包帯所、野戦病院、兵站病院、そして内地の軍病院へと後送されてゆきます。

一刻も早く！戦地から移動する手段として担架を始め、患者自動車（現在の救急車）のほか、病院列車や、患者飛行機、病院船など、様々な手段が講じられました。しかし、実際に運用されている数が少ないことや、第一線救護の現場まで写真報道班が進出できなかったこと、重症患者の多くが意識を失っていて証言が得られないことなど、残された情報はごく僅かです。本企画展では、戦地で運用された多様な患者搬送手段を貴重な写真資料で紹介し、時間との闘いが戦傷病者のその後にどのような影響を与えたのか、その労苦を偲んで頂く企画展です。ご来館をお待ちしております。

会期：平成27(2015)年3月3日(火)～5月31日(日)

会場：しょうけい館1階

休館日：毎週月曜(祝日は開館)、5月7日(木) (※5月4日(月)、5月25日(月)は開館)

開館時間：10:00～17:30(入館は17:00まで)

入場料：無料

関連イベント：

【学芸員による展示解説】

毎月1、3、5週の土曜日14:00より約30分程度、申込不要。

※3月21日の展示解説には鈴木紀子氏(東京医療学院大学)にもご参加頂きます。

【特別講演会】

講師：元防衛省医官 尾立貴志氏

演題：「戦場での患者搬送」

日時：平成27(2015)年5月9日(土) 10:30～11:30/13:30～14:30

場所：しょうけい館シアター

定員：各回40名(要事前予約。ご希望の方は以下をご覧ください)

<http://www.shokeikan.go.jp/letter/letter.html>

◎ しょうけい館 ホームページ <http://www.shokeikan.go.jp/>

◆ イベント情報

■ 新三木会 [第65回 講演会] 『食宅の危機』

日時：2015年3月19日(木) 13:00-14:30

場所：如水会館

演題：『食宅の危機』

講師：竹田正興氏 元日本国有鉄道勤務・元日本食堂社長

岡田幹治氏 ジャーナリス・元朝日新聞社論説委員

申込先：shinsanmokukai@gmail.com 受講料2000円 夫人1000円 学生無料

資料・座席準備等もありますので、なるべく事前にお申込み願います。

エネルギーに並んで食料の「安全と主権」の確立は安全立国の要諦となる。多国籍

企業が種子資源を支配する時代、日本農業は種子を守れるか。
今も野菜種子は9割海外産であり、安全が完全に保障されていない遺伝子組み換え農産物が大量流入している。日本の食料主権に一抹の不安が感じられる。
農薬類による食料汚染問題、ミツバチ大量死が警告する深刻な問題などに加えて、今春から食品の「機能性表示」解禁が出てくる。
成長戦略の一つであり、米国からの健康食品輸入に繋がるTPP対策とも言われる。
摂取効果の表示をサプリメント他の健康食品提供側に委ねるもので、消費者の混乱や被害を招く懸念がある。

◎ 新三木会 ホームページ <http://jfn.josuikai.net/circle/shinsanmokokai/>
今後の講演予定及び今までの講演 (PDF版 講演記録を掲載)
<http://jfn.josuikai.net/circle/shinsanmokokai/kiroku.html>

◆【古書の買い取りを致しています】

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えてください。検討後、段取り等々ご案内いたします。弊社では常時ご相談をお待ちしております。
もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。

『公共図書館様・大学図書館様』
重複で所蔵されているご蔵書について、ご整理をお考えになられているようでしたらご相談ご一報ください。

◆【ブックリスト・オン・デマンド：無料進呈】随時在庫リスト製作します

任意のキーワードで、単行本・雑誌の一覧リストを製作可能です。随時受け付け、数日の猶予を頂ければ無料にてメール等でお送りいたします。是非ご一報下さい。
<mailto:info@bunsei.co.jp>

【リストの例】下記リストは古い情報も含みます。売り切れの際はご容赦下さい。

- * 朝鮮半島関係古書在庫リスト(1)～(5)
- * 地方史/郷土史
- * 観光・旅行関連資料リスト
- * 鉄道関連資料リスト
- * オリンピック関連リスト
- * 日本占領期関連リスト(復刻, 雑誌, 単行本)
- * “写真集” 関連リスト
- * 戦前戦後「入試」関連リスト
- * アイヌ民族関連リスト
- * 映画雑誌 (バックナンバー)
- * 震災関連資料リスト
- * 競馬関連資料リスト
- * 絵本関連リスト
- * 映画関連リスト (単行本)
- * 各県“地方誌・郷土史”関連リスト
- * 戦前戦後「国語読本」関連リスト
- * “沖縄” 関連リスト

詳細は <http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/jcollection/1118-ond.html>

-
- ・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
 - ・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
 - ・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。

文生書院のホームページ
<http://www.bunsei.co.jp/>
本郷村だより: 文生書院のブログ
<http://blog.bunsei.co.jp/>
メルマガ【文生だより】バックナンバー・申込み
<http://www.bunsei.co.jp/ja/mmagazine.html>

文生だより (文生書院メールマガジン)

毎月10日/25日発行

第八十号
2015年2月25日

◇メールマガジンをご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるい

は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。
また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。
◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。

◇ 目次

1. 在庫品 インターネット掲載 最新情報
2. 新着古書
 - 美香登野球クラブ（シアトル）を中心とした写真帖3冊
 - 神戸市地籍図 乾・坤（2冊）
 - 清水幾太郎著作集 全19巻
 - 網野善彦著作集 全19巻
3. 刊行案内
 - ～初期在北米日本人の記録 第四期 第七回 布哇編【既刊】～
4. イベント情報
 - ◇ 横浜開港資料館 平成26年度第4回企画展示
「ガールズ ビー アンビシャス！～横浜山手のミッション・スクール～」
 - ◇ 20世紀メディア研究所：第90回研究会のご案内
5. 【古書の買い取りを致しています】
6. 【ブックリスト・オン・デマンド：無料進呈】随時在庫リスト製作します

～ Facebookで最新情報を発信しています。是非ご覧ください～
<https://www.facebook.com/bunseiishoin>

◆ 在庫品 インターネット掲載 最新情報

- 2015年2月13日 日本の古本屋 / アマゾン 3,000点 新規掲載しました。
国家・行政・政治・憲法・外交・福祉・医療・労働・
産業・交通・環境・企業・経済・歴史・記念論文集等

[日本の古本屋 全89,726点 を掲載中]
文生書院 出品古書の検索 [はこちら](https://www.kosho.or.jp/abouts/?id=12050260)
<https://www.kosho.or.jp/abouts/?id=12050260>
～[新着情報]ボタンで新規掲載品が閲覧できます～

[アマゾン 全12,906点 を掲載中]
文生書院 出品古書の検索 [はこちら](http://www.amazon.co.jp/gp/aag/main/?seller=A6W6SEDPZ40)
<http://www.amazon.co.jp/gp/aag/main/?seller=A6W6SEDPZ40>

◆ 新着古書

■ 美香登野球クラブ（シアトル）を中心とした写真帖3冊
この写真帖の持ち主は、写真帖のキャプションから推察しますと、明治26年頃北上川周辺で生まれ、明治44年には一関中学の高学年に成り、渡米する。スクールボーイや、麦畑、キャベツ畑で労働の後、1916年美香登[ミカド]クラブ野球部（シアトル）へ参加する。1917年シアトルにFashion Craft Tailorを開業する。

大正9年、美香登野球クラブ第一回故国遠征に参加、各地を転戦する、早大を訪問し阿部磯雄部長と記念撮影、又早大が招聘したシカゴ大学ナインとも帝国ホテル等で記念撮影をしています。

大正10年には阿部磯雄監督が引率して第四回早大米国遠征が行われました。其の時にワシントン大学学生クラブでの早大野球部員の写真が有り、早大と今をときめくバンクーバー朝日クラブとの対戦写真と共に早大対美香登クラブとの写真もあります。

大正12年に関東大震災直後に第二回遠征で横浜港に到着。横浜港の警護艦の写真と共に乗船のアリゾナ丸が被災民1,200名を載せて神戸へ回航されるのを目撃する。

第1冊目：[33.5x26cm 横長 アルバム 表紙革製] 93p.

第2冊目：[38x28cm 横長 アルバム 表紙革製] 82p.

第3冊目：[26x18cm 横長 アルバム 表紙革製] 61p.

3冊合計で、手札サイズ以下の小判写真が約519枚有り、キャビネ判の中判が約49枚それ以上の大判が約19枚含まれております。

<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/jcollection/1262-mikado.html>

ホームページに詳細解説・一部写真と解説を掲載。

■ 神戸市地籍図 乾・坤 (2冊) 多田順吉 明43 印・少虫喰・少痛

※乾：葺合区・神戸区・湊東区 ※坤：湊区・湊西区・林田区
乾が145図、坤が104図ありかなり細かく書かれています。地番、坪数だけではなく
<田・畑・山林・雑地>など畝で表記されています。

<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1248-kobe.html>

ホームページに表紙・一部地図画像を掲載。

■ 清水幾太郎著作集 全19巻

社会学者・思想家清水幾太郎の著作は図書として刊行された自著だけで94点に上ります。著作集を出版する計画は、著者の生前何回かあったが結局実現しませんでした。著者の没後、その著作の多くが入手困難になったため、「清水幾太郎の思想を吟味し検討し、或いは利用するための素材を提供することを任務として」、本著作集が刊行しました。

全19巻 講談社 平4～平5 A5判 函

<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1230-shimizu.html>

ホームページに書影を掲載。

■ 網野善彦著作集 全19巻が入荷

日本中世史を専攻とする歴史学者。日本史学に民俗学からのアプローチを行う研究手法を導入しました。本書は最晩年にいたるまでの主要な著書・論文を選び、テーマ別に編成されています。18巻・別巻の全19冊。

岩波書店 平19～平21 月報共揃いです。A5判 函

<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1229-amino.html>

ホームページに書影を掲載。

◆ 刊行案内

■ 「初期在北米日本人の記録」 第四期 第七回 布哇編 【既刊】

布哇編20:『布哇開教誌要』

[本派本願寺布哇開教教務所 今村恵猛著 大正7年 菊版 461頁]

布哇編26:『布哇成功者実伝』 [布哇日々新聞社 明治41年 菊版 505頁]

布哇編40:『移植樹の花開くーハワイ日本人史実落ち葉籠』

[川添樫風(善市)著 昭和35年 A5版 563頁]

布哇編41:『福島移民史 ハワイ帰還者の巻』

[高橋莞治著 昭和33年 A5版 373頁]

<<詳細解説・書影はこちら>>

<http://www.bunsei.co.jp/ja/component/content/article/64-zaih/1265-4-7.html>

~~~~ ~~~~~ ~~~~~ ~~~~~

Publications of Early Japanese in North America

【 初期在北米日本人の記録 】

既刊：第一期から第四期（北米編132冊 布哇編26冊 別輯4冊 計162冊）

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-06-12/161-zaihokubei.html>

---

◆ イベント情報

■ 横浜開港資料館 平成26年度第4回企画展示

「ガールズ ビー アンビシャス！～横浜山手のミッション・スクール～」

横浜はミッション・スクール発祥の地です。明治初頭の日本に赴任した女性宣教師や修道女たちは、近代化への道を急ぐ日本にとって、女性の教育と地位向上が必要であると考え、女学校の創設に乗り出しました。キリスト教を伝え、日本の女子教育に貢献するという共通の目的をもって、明治4（1871）年以降、山手に次々と小さな学校が開設されました。学園からは、英語や音楽・体育といった幅広い課目と家庭的な環境を通じて、視野を広げ、新たな一歩を踏み出す多くのアンビシャス・ガールが生まれました。本展示では、横浜の山手で誕生した5つの女子ミッション・スクールを取り上げ、その道のりを、各校が所蔵する資料をもとにたどるとともに、それら女子ミッション・スクールが横浜の女子教育に果たした役割を考えます。

会期：平成27年1月28日（水）～平成27年4月19日（日）

場所：横浜開港資料館企画展示室

詳細はこちら：<http://www.kaikou.city.yokohama.jp/news/index.html>

関連イベント：（事前お申し込みが必要です。詳しくは上記リンクをご覧ください）  
横浜散策「山手の丘に横浜女子教育の源流を訪ねて」  
展示を担当者の解説で見学後NP0法人横浜シティガイド協会の案内で山手に残されたミッション・スクールの歴史をたどります。

【コース】

横浜開港資料館 見学 → 山手120番（横浜英和学院跡地） →  
山手88番（横浜雙葉学園） → 山手178番（フェリス女学院） →  
山手34番（捜真学院跡地） → 山手212番地（横浜共立学園）

◎ 参考情報 <Christian Today 記事>

<https://twitter.com/bunseikokubo/status/567505237649272833>

◎ 横浜開港資料館ホームページ <http://www.kaikou.city.yokohama.jp/index.htm>

■ 20世紀メディア研究所 : 第90回研究会のご案内

日時 : 2月28日（土）午後2時30分～午後5時  
場所 : 早稲田大学 早稲田キャンパス 3号館8階の809号室  
（3号館は従来の研究会会場があった1号館の隣の建物です）

発表者 : テーマ

- ・北村 匡平（東京大学大学院修士課程）：  
占領期の映画における〈青春〉の表象とスター原節子の分析—黒澤明『わが青春に悔なし』の受容をめぐって
- ・高光 佳絵（千葉大学大学院人文社会科学部研究科助教）：  
岩永裕吉と太平洋問題調査会（IPR）
- ・白山 眞理（日本カメラ博物館）：  
渡辺淳旧蔵資料にみる山端祥玉の〈報道写真〉

◎ 20世紀メディア研究所 ホームページ <http://www.waseda.jp/pr/j-m20th/>

---

#### ◆【古書の買い取りを致しています】

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えてください。検討後、段取り等々ご案内いたします。弊社では常時ご相談をお待ちしております。もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。

『公共図書館様・大学図書館様』

重複で所蔵されているご蔵書について、ご整理をお考えになられているようでしたらご相談ご一報ください。

---

#### ◆【ブックリスト・オン・デマンド：無料進呈】 随時在庫リスト製作します

任意のキーワードで、単行本・雑誌の一覧リストを製作可能です。随時受け付け、数日の猶予を頂ければ無料にてメール等でお送りいたします。是非ご一報下さい。  
<mailto:info@bunsei.co.jp>

【リストの例】 下記リストは古い情報も含みます。売り切れの際はご容赦下さい。

- \* 朝鮮半島関係古書在庫リスト(1)～(5)
- \* 映画雑誌（バックナンバー）
- \* 地方史/郷土史
- \* 震災関連資料リスト
- \* 観光・旅行関連資料リスト
- \* 競馬関連資料リスト
- \* 鉄道関連資料リスト
- \* 絵本関連リスト
- \* オリンピック関連リスト
- \* 映画関連リスト（単行本）
- \* 日本占領期関連リスト（復刻、雑誌、単行本）
- \* 各県“地方誌・郷土史”関連リスト
- \* “写真集” 関連リスト
- \* 戦前戦後「国語読本」関連リスト
- \* 戦前戦後「入試」関連リスト
- \* “沖縄” 関連リスト
- \* アイヌ民族関連リスト

詳細は <http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/jcollection/1118-ond.html>

---

・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。

- ・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
- ・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。

---

文生書院のホームページ  
<http://www.bunsei.co.jp/>  
本郷村だより:文生書院のブログ  
<http://blog.bunsei.co.jp/>  
メルマガ【文生だより】バックナンバー・申込み  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/mmagazine.html>

---

---

文生だより (文生書院メールマガジン)

毎月10日/25日発行

第七十九号  
2015年2月10日

- 
- ◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。
  - ◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。
- 

◇ 目次

1. 在庫古書 <日本の統計書・白書・調査報告書 特集>
  - 日本の統計書類 【1795 items】
  - 日本の白書類 【176 items】
  - 日本の調査報告書類 【664 items】

2. 新着古書

双六 (江戸～昭和)

3. イベント情報

◇ しょうけい館

第9回ミニ展示開催中！

◇ 昭和館

昭和館常設展示室がリニューアルオープン！

4. 【古書の買い取りを致しています】

5. 【ブックリスト・オン・デマンド：無料進呈】 随時在庫リスト製作します

～ Facebookで最新情報を発信しています。是非ご覧ください ～

<https://www.facebook.com/bunseishoin>

---

◆ 在庫古書

---

<日本の統計書・白書・調査報告書 特集>

明治初年の1868年から約40年後に日露戦争(1904/05)、更にその後約40年で敗戦(1945)。それから今年70年目を迎えようとしております。バブル期が戦後40年前後だったのかも知れませんが、それから既におよそ30年が過ぎようとしております。

開国以来先進国の仲間入りを目指して努力して来た日本ですが、今や課題先進国として其のグループの先頭に躍り出た感じがします。生きる為に科学技術の進歩は蔑ろに出来ませんが、トップランナーとして色々な事を考える時期に来ていると思えます。弊社で出来る其の一つの手段として、今回明治以来の統計書・白書・調査報告書のリストを此処にお届けしたいと考えました。

先代の教えで、本として発表されたものは伝えたいと思う人々が努力の末に刊行したものであり、一古書肆が勝手な判断で潰すべきでない、創業以来、書庫を転々としながら確保する努力をして参りました。時は移り、マイクロフィルムからオンライン商品へと変わり、本自体の存在理由も希薄になり始めましたが、全てが置き換わるには時期尚早と思えます。しかし、流に竿を刺すつもりもありませんが、確実に古書として市場に出て来る量には限界があります。特に、統計書の分野は顕著だと思えます。それ故、此処にご案内するものの中には市場に出てくる最後の機会になる可能性のあるものも含んでいると思えます。少しでもご活用頂けますれば、この上ない幸せであります。

■ 日本の統計書類 【1795 items】

◎ 紹介ページ

<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/jcollection/1264-tokeisho.html>

◎ PDF版一覧リスト

全体リスト 1795点 (PDF by 1030k)

<http://www.bunsei.co.jp/images/Collection/JapaneseCollection/stat.pdf>

あ行 Nos. 1-136 (PDF by 161k)

[http://www.bunsei.co.jp/images/Collection/JapaneseCollection/stat\\_1.pdf](http://www.bunsei.co.jp/images/Collection/JapaneseCollection/stat_1.pdf)

か行 Nos. 136-574 (PDF by 344k)

[http://www.bunsei.co.jp/images/Collection/JapaneseCollection/stat\\_2.pdf](http://www.bunsei.co.jp/images/Collection/JapaneseCollection/stat_2.pdf)

さ行 Nos. 575-980 (PDF by 330k)

[http://www.bunsei.co.jp/images/Collection/JapaneseCollection/stat\\_3.pdf](http://www.bunsei.co.jp/images/Collection/JapaneseCollection/stat_3.pdf)

た行 Nos. 981-1280 (PDF by 262k)

[http://www.bunsei.co.jp/images/Collection/JapaneseCollection/stat\\_4.pdf](http://www.bunsei.co.jp/images/Collection/JapaneseCollection/stat_4.pdf)

な行 Nos. 1281-1481 (PDF by 206k)

[http://www.bunsei.co.jp/images/Collection/JapaneseCollection/stat\\_5.pdf](http://www.bunsei.co.jp/images/Collection/JapaneseCollection/stat_5.pdf)

は行 Nos. 1482-1608 (PDF by 159k)

[http://www.bunsei.co.jp/images/Collection/JapaneseCollection/stat\\_6.pdf](http://www.bunsei.co.jp/images/Collection/JapaneseCollection/stat_6.pdf)

ま行 Nos. 1609-1659 (PDF by 99k)

[http://www.bunsei.co.jp/images/Collection/JapaneseCollection/stat\\_7.pdf](http://www.bunsei.co.jp/images/Collection/JapaneseCollection/stat_7.pdf)

や行以降 Nos. 1660-1795 (PDF by 160k)

[http://www.bunsei.co.jp/images/Collection/JapaneseCollection/stat\\_8.pdf](http://www.bunsei.co.jp/images/Collection/JapaneseCollection/stat_8.pdf)

\* 分割は難しいセットもございますが、ご照会下さい。

\* リンクしたPDF内で検索が可能です。ctrl + F で窓からご検索下さい。

■ 日本の白書類 【176 items】

統計書の範疇に入るかどうかは判りませんが、各年でまとめられた白書類は一番簡便に時の流れを映す鏡のようで、利用しやすく、それなりに信憑性のある数字を使って説明された資料と思われます。つまり、政治・経済・社会の実態、政策をまとめたものと、それらの統計データから構成されているものが一般的です。

又、白書は国民に知らせるべき資料と言う性格を持つ官庁刊行物で、一般的に広く配布されたものですが、現在においては創刊から集めて揃えることが非常に難しくなって来ている資料となりました。古書市場でも以前のように出回って来ません。是非とも、この機会にお備え下さいませことをお願い致します。

◎ 紹介ページ

<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/jcollection/1266-hakusho.html>

◎ PDF版一覧リスト

全体リスト 176点 PDF (3p. 175KB)

<http://www.bunsei.co.jp/images/Collection/JapaneseCollection/hakusyo.pdf>

■ 日本の調査報告書類 【664 items】

統計書類や白書類に含まれなく、ジャンルとして確立されているかどうかは定かではありませんが、中央及び地方官庁をはじめ各種団体によって無数の調査報告書類が出版されております。その内、逐条的に発表された調査報告類は、見逃す事が出来ない資料だと思います。人文科学分野の報告書もございますが、人文科学系の報告書は別の機会にご案内したいと思います。此处では社会科学系分野を中心にしてまとめてみました。

又、此处では、純然たる逐次調査報告書ばかりでなく、各種団体によって出版されている月報、旬報、季報、週報も含めました。尚、年鑑、年報類は統計書類の中で既にまとめてあります。

◎ 紹介ページ

<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/jcollection/1267-report.html>

◎ PDF版一覧リスト

全体リスト 664点 (PDF by 400KB)

<http://www.bunsei.co.jp/images/Collection/JapaneseCollection/report.pdf>

[アーコ] 1-244点 (PDF by 214KB)

[http://www.bunsei.co.jp/images/Collection/JapaneseCollection/report\\_1.pdf](http://www.bunsei.co.jp/images/Collection/JapaneseCollection/report_1.pdf)

[サート] 245-498点 (PDF by 222KB)

[http://www.bunsei.co.jp/images/Collection/JapaneseCollection/report\\_2.pdf](http://www.bunsei.co.jp/images/Collection/JapaneseCollection/report_2.pdf)

[ナー最後] 499-664点 (PDF by 172KB)

[http://www.bunsei.co.jp/images/Collection/JapaneseCollection/report\\_3.pdf](http://www.bunsei.co.jp/images/Collection/JapaneseCollection/report_3.pdf)

## ◆ 新着古書

### ■ 双六（江戸～昭和）

- ・東海道木曾路 新版振分道中雙六 筆:初代広重 版元:蔦屋吉蔵 42×61
- ・大功記出世双六 筆:錦朝楼芳虎 版元:藤岡屋慶治郎 慶応2年 / 48×70
- ・引札 新案元旦双六 M8 / 38×44.5
- ・引札 太閤豊臣秀吉出征双六 38×44.5
- ・東海道五拾三次之図双六 M24 / 36.5×48
- ・引札 貯金出世双六 商工貯金銀行 M34 / 55.5×80
- ・五十三駅歌舞伎寿語録 演芸画報 第6年第1号附録 石版 M44 / 63.5×93
- ・名家名物名人そろひ 東京電車競争双六 東京米穀商興信所出版部 M44 / 63×94
- ・教訓 小学すごろく 新幼年 第1巻第1号 新年附録 T5 / 47×63.5
- ・少年帝都復興双六 日本少年 第19巻第1号 新年大附録 T13 / 54.5×79
- ・春爛漫!!! 新案花輪競争双六 少女倶楽部 第2巻第1号 新年大附録 T13
- ・東海道五十三次道中壽語録 国際写真情報 第6巻第1号 新年号附録 T16
- ・東海道狂歌壽語録 グラフィック 第2巻第1号 新年号特別附録 T16 / 78×108
- ・最新兵器双六 S4 / 60×84
- ・新案 世は情け道連双六 キング 第12巻第1号 新年号附録 S10
- ・孫悟空双六 二葉書房 S22 / 53×75
- ・どうぶつ双六 小学二年 第5巻1号 正月号附録 S25 / 53×75
- ・ひかりのくに どうわすごろく ひかりのくに第9巻第1号附録 S28 / 39×53.5
- ・こぶたのどんちゃん のりものすごろく 幼稚園 第6巻第10号 正月号附録 S29
- ・くまたろう おとぎすごろく 小学一年生 第9巻第10号 正月号附録 S29
- ・があすけとこけっぼすごろく 小学2年生 第9巻第10号 正月特大号附録 54.5×79
- ・復刻版 七轉八起開運双六 高島華宵 M29 / 83×49
- ・教訓歴史武勇雙語録 M29 / 77×48
- ・皇国史畧雙録 筆:延重 版元:古橋新之助 M29 / 77×48

<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1263-sugoroku.html>

ホームページに各点画像を掲載。

## ◆ イベント情報

### ■ しょうけい館 ミニ展示「Pre春の企画展」

HPの「これからの企画展」でお知らせしておりますが、春の企画展『「一刻も早く！」～戦場からの患者搬送～』を、3月3日（火）から開催予定です。

本展では、前線の包帯所から野戦病院へ、そして兵站病院、内地への後送の様子を貴重な資料と写真でご紹介する予定です。他にも、戦場での応急担架から、わが国初の患者自動車（現在の救急車）、手術自動車、レントゲン車、病院列車、患者飛行機、そして病院船と、戦傷病者の搬送に活躍した装備の数々。そして、患者集合点、包帯所、野戦病院、兵站病院と、戦傷病者の治療に当たった組織と医療施設など、「一刻も早く！」戦傷病者をより高度な医療機関に搬送する、時間との戦いをご紹介することで、戦傷病者の労苦を偲びます。

Pre春の企画展では、その本展に先駆けて内容の一部をご紹介しております。実際の企画展ではご覧頂けない資料も展示しておりますので、企画展ご見学を予定されている皆様も是非ご来館下さい。

#### ミニ展示「Pre春の企画展」

会期：平成27年1月27日（火）～平成27年3月1日（日）

会場：しょうけい館1階展示室企画展スペース

詳細はこちら：<http://www.shokeikan.go.jp/letter/shokei-news84.html>

© しょうけい館 ホームページ <http://www.shokeikan.go.jp/>

### ■ 昭和館 昭和館常設展示室がリニューアルオープン！

昭和館は、1月20日（火）にリニューアルオープンしました。子どもたちに分かりやすく、戦中・戦後の暮らしの理解を深めてもらうために、新しい体験コーナーの新設や全国の空襲被害状況を調べることができる大型タッチパネル等が設置されます。その他、各ブースに設置されているモニター内の情報や、展示資料や写真、映像なども一新されます。

<展示室前に巨大トリックアートが出現！> さあ、激動の昭和を見に行こう！



〈空襲被害地図モニター〉 大型タッチパネルで全国の空襲被害情報を提供します。  
〈米つき体験〉 当時多くの子ども達の主な仕事だった、米つき。モニターからは、米つきに関する解説等が流れ、学びながら、米つきを体験することができます。  
〈各ブースでの情報提供〉 各ブースに設置されるモニターでは、展示資料やニュース映画、用語解説といった多様なコンテンツで総合的な「展示ブース解説」を提供します。

【オープン】平成27年1月20日(火) 【会場】昭和館7,6階 常設展示室  
詳細はこちら: <http://www.showakan.go.jp/floor/6f7f/renewal.html>  
© 昭和館 ホームページ <http://www.showakan.go.jp/>

---

◆【古書の買い取りを致しています】

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えください。検討後、段取り等々ご案内いたします。弊社では常時ご相談をお待ちしております。  
もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。

『公共図書館様・大学図書館様』  
重複で所蔵されているご蔵書について、ご整理をお考えになられているようでしたらご相談ご一報ください。

---

◆【ブックリスト・オン・デマンド：無料進呈】 随時在庫リスト製作します

任意のキーワードで、単行本・雑誌の一覧リストを製作可能です。随時受け付け、数日の猶予を頂ければ無料にてメール等でお送りいたします。是非ご一報下さい。  
<mailto:info@bunsei.co.jp>

【リストの例】 下記リストは古い情報も含まれます。売り切れの際はご容赦下さい。

- \* 朝鮮半島関係古書在庫リスト(1)～(5)
- \* 地方史/郷土史
- \* 観光・旅行関連資料リスト
- \* 鉄道関連資料リスト
- \* オリンピック関連リスト
- \* 日本占領期関連リスト(復刻, 雑誌, 単行本)
- \* “写真集” 関連リスト
- \* 戦前戦後「入試」関連リスト
- \* アイヌ民族関連リスト
- \* 映画雑誌 (バックナンバー)
- \* 震災関連資料リスト
- \* 競馬関連資料リスト
- \* 絵本関連リスト
- \* 映画関連リスト (単行本)
- \* 各県“地方誌・郷土史”関連リスト
- \* 戦前戦後「国語読本」関連リスト
- \* “沖縄” 関連リスト

詳細は <http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/jcollection/1118-ond.html>

- 
- ・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
  - ・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
  - ・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。

---

文生書院のホームページ  
<http://www.bunsei.co.jp/>  
本郷村だより: 文生書院のブログ  
<http://blog.bunsei.co.jp/>  
メルマガ【文生だより】バックナンバー・申込み  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/mmagazine.html>

---

文生だより (文生書院メールマガジン)

毎月10日/25日発行

第七十八号  
2015年1月23日

---

◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。

また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。  
◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。

◇ 目次

1. 刊行案内

～初期在北米日本人の記録 第四期 【2015年2月中旬刊行】～

『布哇開教誌要』 布哇編20

『布哇成功者実伝』 布哇編26

『移植樹の花開くーハワイ日本人史実落ち葉籠』 布哇編40

『福島移民史 ハワイ帰還者の巻』 布哇編41

2. 在庫古書 <カリカチュア（風刺・滑稽）特集>

「パンチ」イギリスの週刊風刺雑誌

「ココリコ」アール・ニューヴォーの世紀末“風刺雑誌”

ジョルジ・ビゴー・警察のたぼう／国会議員之本

「団団珍聞」復刻版

小林清親版画 百戦百笑（日清・北清・日露戦争錦絵コレクションより）

3. イベント情報

◇ 20世紀メディア研究所：第89回研究会のご案内

4. 【古書の買い取りを致しています】

5. 【ブックリスト・オン・デマンド：無料進呈】随時在庫リスト製作します

～ Facebookで最新情報を発信しています。是非ご覧ください ～

<https://www.facebook.com/bunseishoin>

◆ 刊行案内

■ 「初期在北米日本人の記録」 第四期 第七回 【2015年2月中旬刊行】

布哇編20: 『布哇開教誌要』

〔本派本願寺布哇開教教務所 今村恵猛著 大正7年 菊版 461頁〕

布哇編26: 『布哇成功者実伝』 〔布哇日々新聞社 明治41年 菊版 505頁〕

布哇編40: 『移植樹の花開くーハワイ日本人史実落ち葉籠』

〔川添櫻風(善市)著 昭和35年 A5版 563頁〕

布哇編41: 『福島移民史 ハワイ帰還者の巻』

〔高橋莞治著 昭和33年 A5版 373頁〕

【第四期刊行予定リストはこちら】

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-06-12/584-4th.html>

~~~~ ~~~~~ ~~~~~ ~~~~~

Publications of Early Japanese in North America

【 初期在北米日本人の記録 】

既刊：第一期から第四期（北米編132冊 布哇編26冊 別輯4冊 計162冊）

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-06-12/161-zaihokubei.html>

◆ 在庫古書 <カリカチュア（風刺・滑稽）特集>

■ 「パンチ」イギリスの週刊風刺雑誌

ヘンリー・メイヒュー、マーク・レモン、エビネザー・ランデルズ等によって1841年に創刊されたイギリスの週刊風刺漫画雑誌です。彼らは、フランスの日刊風刺新聞「ル・シャリヴァリ Le Charivari」に刺激されて本誌の創刊を考えました。タイトルとして、当時過激な言動で知られていた人形芝居のキャラクターであるミスター・パンチの名をとり、フランスの雑誌にあやかり The London Charivari を副題として添えています。

1849年1月のリチャード・ドイルによるミスター・パンチと忠犬トビーを配した表紙は好評を博し、以降107年に涉ってこのデザインがパンチの表紙として定着し続けました。イギリス国外での「パンチ」の派生誌としては、横浜でワーグマンによって創刊された「ジャパン・パンチ」、中国の「チャイナ・パンチ」があります。「パンチ」誌は、創刊の1841年から150年後の1992年に301巻を以て発行部数の減少により廃刊となりました。弊社在庫品は、創刊〔1841年、天保12年〕から第2次世界大戦勃発〔1941年〕迄の完全揃い。現在は、海外の古書市場でも入手が困難な貴重なセットです。

<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/ecollection/879-punch.html>

ホームページに書影、挿絵を掲載。

■ 「ココリコ」アール・ニューヴォーの世紀末“風刺雑誌”

COCORICO. Published by Paul Emile Boutigny.

Annee 1 Nos.1-24. Paris, Dec.1898-Dec.1899.

[Whole pages 1-268 and Table Matiere]. 4to. Decorated cloth.

Note: Covers of Nos. 2-24 are bound en bloc in end of volume.

著名なアール・ヌーヴォーの芸術家Paul Emile Boutigny によりフランスで19世紀末に発刊された風刺雑誌「ココリコ」の第1巻です。「ココリコ」とはコケッココという意味です。本誌には、著名な芸術家 Mucha, Steinlen, De Feure, Roubille, Mignot, Ropineau, Muller, Willette等の作品が多く寄せられました。本誌は63号をもって廃刊となりました。新入庫品は1号から24号迄の第1巻のみですが、スタンランによる鶏の絵で飾られた出版社の手になる特製合本の装丁本です。2号から24号迄の表紙は巻末に纏めて綴じられています。極めて美しい状態で保存されております。

<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1017-cocorico.html>

ホームページに第1号表紙のミュシャの作品等を掲載。

■ ジョルジ・ビゴー・警察のたぼう／国会議員之本

『警察のたぼう』

東京の街角で見かける普通の警察官たちの生活を描いた漫画集になります。

『国会議員之本』

第一回衆議院議員総選挙が行われた時の模様です。この画集はこの時の選挙の模様や国会議員に圧力をかける壮士などを風刺したものです。

<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/588-2010-10-13-01-58-48.html>

ホームページに表紙画像掲載。

■ 「团团珍聞」復刻版 全48巻

本復刻版『团团珍聞』は、庶民の目を通して政治・社会・風俗の興亡と変転とを鋭く抉りだす、わが国における最初の本格的な滑稽風刺雑誌です。明治10年3月に創刊をし、明治40年7月に終刊を迎えます。後半期に至って漸次往時の精彩さが失われていきましたが、他の類似雑誌の追随を許さず、三十年の長きにわたって発行を続けた大衆向けの雑誌です。監修北根豊。

<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1054-2013-02-04-06-58-05.html>

全48巻(1~1654 明10~明40) 本邦書籍 昭56~昭60 A5判 函 シミ

ホームページに書影、口絵掲載。

■ 小林清親版画 百戦百笑(日清・北清・日露戦争錦絵コレクションより)

日清戦争(1894/95:明治27/28年)から日露戦争(1904/05:明治37/38年)へかけて報道の手段が激変したのは周知の事実です。西南戦争から日清戦争までは絵の世界で錦絵画家や洋画家が活躍しました。写真が本格的に登場したのは北清事変から日露戦争では、ヨーロッパ、アメリカ、日本の写真家が大活躍しました。

つまり報道写真(Photojournalism)の世界的な台頭です。しかし、写真に報道の仕事を譲った画家たちは『百戦百笑』や『日ポンチ(地):「風俗畫報」臨時増刊』『团团珍聞』等々で活躍していたようです。

日本萬歳 百戦百笑 (日清戦争について) 小林清親画 目次共 木版 全51枚

日本萬歳 百戦百笑 (日露戦争について) 小林清親画 木版30図

露国征伐 戦勝笑話 小林清親画 木版6図

<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/581-2010-09-30-02-49-12.html>

ホームページに一部木版画像を掲載。

◆ イベント情報

■ 20世紀メディア研究所 : 第89回研究会のご案内

日時 : 1月31日(土) 午後2時30分~午後5時

場所 : 早稲田大学 早稲田キャンパス 3号館8階の809号室
(3号館は従来の研究会会場があった1号館の隣の建物です)

発表者 : テーマ

- ・羽生浩一(東海大学文学部広報メディア学科准教授) :
外交機密文書から見た佐藤栄作ノーベル平和賞受賞と「二つの中国」問題
- ・上田学(日本学術振興会特別研究員PD) :
初期満映の映画史的評価をめぐって
- ・下田太郎(氏家喜連川歴史文化研究会(栃木県)) :
記憶を記述することと検閲—GHQ占領期における江口渙の作品について

© 20世紀メディア研究所 ホームページ <http://www.waseda.jp/prj-m20th/>

◆【古書の買い取りを致しています】

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えてください。検討後、段取り等々ご案内いたします。弊社では常時ご相談をお待ちしております。もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。

『公共図書館様・大学図書館様』
重複で所蔵されているご蔵書について、ご整理をお考えになられているようでしたらご相談ご一報ください。

◆【ブックリスト・オン・デマンド：無料進呈】随時在庫リスト製作します

任意のキーワードで、単行本・雑誌の一覧リストを製作可能です。随時受け付け、数日の猶予を頂ければ無料にてメール等でお送りいたします。是非ご一報下さい。
mailto:info@bunsei.co.jp

【リストの例】下記リストは古い情報も含みます。売り切れの際はご容赦下さい。
* 朝鮮半島関係古書在庫リスト(1)～(5) * 映画雑誌 (バックナンバー)
* 地方史/郷土史 * 震災関連資料リスト
* 観光・旅行関連資料リスト * 競馬関連資料リスト
* 鉄道関連資料リスト * 絵本関連リスト
* オリンピック関連リスト * 映画関連リスト (単行本)
* 日本占領期関連リスト(復刻, 雑誌, 単行本) * 各県“地方誌・郷土史”関連リスト
* “写真集”関連リスト * 戦前戦後「国語読本」関連リスト
* 戦前戦後「入試」関連リスト * “沖縄”関連リスト
詳細は <http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/jcollection/1118-ond.html>

-
- ・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
 - ・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
 - ・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。

文生書院のホームページ
<http://www.bunsei.co.jp/>
本郷村だより:文生書院のブログ
<http://blog.bunsei.co.jp/>
メルマガ【文生だより】バックナンバー・申込み
<http://www.bunsei.co.jp/ja/mmagazine.html>

文生だより (文生書院メールマガジン)

毎月10日/25日発行

第七十七号
2015年1月9日

-
- ◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。
 - ◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。

-
- ◇ 目次
 1. 新年のご挨拶
 2. 刊行案内
『キネマ旬報』元装復刻版 【各冊分売開始 ご案内】
『キネマ旬報 No. 615-631 第22回配本』元装復刻版
 3. 新着古書
外地に於ける電力・発電・製鉄資料を中心としたコレクション
ちりめん浮世絵 (役者絵)

THE MODERN JAPANESE PRINT (創作版画)

“アイヌ民族” 関連古書 全71点 《ブックリスト・オン・デマンド》

4. イベント情報

◇ 新三木会

[第54回講演会] 『ベルサイユの光と影』 講師：長谷川輝夫氏

◇ 昭和館

[第54回資料公開コーナー] 日本人とテニス

◇ しょうけい館

第8回ミニ展示「上田毅八郎氏寄贈作品展(3)」の御案内

5. 【古書の買い取りを致しています】

6. 【ブックリスト・オン・デマンド：無料進呈】 随時在庫リスト製作します

～ Facebookで最新情報を発信しています。是非ご覧ください ～

<https://www.facebook.com/bunseishoin>

◆ 新年のご挨拶

新年の特別番組で、30年後に平均寿命が100歳になるという番組を興味深く見ました。自然科学の進歩は眼を見張るばかりです。しかし、30年後に生きる人達は、産業革命以上の大変化を短時間の内に経験しなければ成りません。この短期間の中で、社会も人も変われるのでしょうか？それだけでなく、課題先進国の日本には問題が山積です。目に見える進歩に努力を傾注することも大事ですが、社会や人間の分野への投資も疎かにしては成らないと思えてなりません。

明治以来諸外国から多岐にわたり学んできた我々が、試行錯誤の連続の中で現状打開の為に悪戦苦闘する、特に目に見えない分野での試行錯誤への投資も日本の役割であるように思います。勿論それは非効率な投資かもしれませんが、日本が世界に先駆けて取り組むべき課題だと思えます。その為に少しでもお役に立てる事が出来れば仕事冥利に尽きると感じております。本年もご指導ご鞭撻を賜りますようお願いいたします

皆様のますますのご発展とご健勝をお祈り申し上げます。

文生書院 代表取締役 小沼良成

◆ 刊行案内

■ 『キネマ旬報』元装復刻版 【各冊分売開始 ご案内】

お陰様で『キネマ旬報』元装復刻版は、2014年末迄に22回配本を刊行致しました。最終配本の28回配本迄、全力で刊行に取り組んで参ります。

漸く準備が整って参りましたので、今年より各冊販売を開始致します。手始めに1-10回配本：173号分をご案内申し上げます。それ以降も準備が整い次第販売予定です。欠号補充等にご利用頂けますれば幸いです。

尚、新ロンブルを追加しましたので、紙型が多少大きくなっております【オリジナル：265mm x 191mm・復刻版：283mm x 198mm】。全て手作業にて製作致しておりますので、ご注文は5冊以上よりお願い申し上げます。

【価格表はこちら】

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-06-12/1260-kinema-issues.html>

■ 『キネマ旬報 No. 615-631 第22回配本』元装復刻版

昭和12年7月-12月 17冊 119,000円(税別) 総目次集・附属論文1冊付

【各配本の価格および既刊分情報は以下ご覧ください】

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-06-12/528--2.html>

◆ 新着古書

■ 外地(主に台湾南支)に於ける電力・発電・製鉄資料を中心としたコレクション

| | | |
|-------------|-------------|------|
| * 南支関係資料綴 | 南支ノ電気事業概説 | 他35点 |
| * 製鉄金山関係資料綴 | 松山製鉄工場据付機械費 | 他24点 |
| * 企業計画関係綴 | 霧社水力開発計画概要 | 他37点 |

| | | |
|------------------------|-----------------|--------|
| * 日月潭発電所二関スル事業目論見書 | 日月潭再調企業目論見書 | 他6点 |
| * 霧社 | 霧社貯水池計画概要 | 他17点 |
| * 甘井子工場工事概況 | 満州化学工業株式会社工場配置図 | 1:2000 |
| * 蘇北地方地図 | 蘇北地方産塩状況並ニ流動経路図 | 他2点 |
| * 蒙疆電業株式会社服務規程他 | 服務規程 | 他15点 |
| * 西鮮化学株式会社関係綴 | 電力需給契約書試案 | 他33点 |
| * 天然瓦斯ヨリガソリン及ビメタノールノ合成 | | 2点 |
| * 朝鮮鉱山別産金累年表 | | 1点 |
| * 永定河流域内農業及農業水利 | | 1点 |
| * 第二十六回帝国議会提出議案類編附録 上 | | |
| * 発電水力調査 電気測定法参考書 | 発電水力参考書 | 他29点 |
| 【合計213点 (昭和10-15年)】 | | |

<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/jcollection/1223-gden.html>
ホームページにコレクション画像を掲載。

■ ちりめん浮世絵 (役者絵)

ちりめん浮世絵 (縮緬絵/Crepe paper)。完成品の浮世絵 (錦絵) に後から手を加えることで布地のちりめんによく似た細かい皺 (凹凸) 加工を施した浮世絵のことをいいます。

世界的に有名なゴッホは浮世絵コレクターで、彼の絵にも大きな影響を与えています。彼の所持していた浮世絵は500点もあったと言われていて、フランス語ではちりめんの事を『クレポン』といいゴッホが最初に手にしたのもこの『クレポン』だそうです。今回入荷したちりめん浮世絵は明治初期の頃かと思われます。

<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1226-tirimen.html>

3代豊国『七小町の内 八重桐 沢村田之助』豊原国周『家根や三吉 市川九蔵』等ホームページに画像8枚を掲載。

■ THE MODERN JAPANESE PRINT (創作版画)

Michener, James A/C. E. Tuttle Co, チャールズ・イー・タトル社出版/
1962年刊/限定510部の内28部

平塚運一・前川千帆・森義利・渡辺禎雄・木下富雄・島珠実・畦地梅太郎・岩見礼花・吉田政次・巻白、10人の説明 (英文) と作者のオリジナル版画入り。

<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1192-hanga.html>

ホームページに書影・版画サンプルを掲載

■ “アイヌ民族” 関連古書 全71点 《ブックリスト・オン・デマンド サンプル》

- ・ M10 対露国防の濫觴 赤蝦夷風説考 大友 喜作
- ・ S2 北海道蝦夷語地名解 附 アイヌ地名考 北海道連合教育会
- ・ S6-8 蝦夷往来 創刊号~10号 (合本) 欠6 尚古堂
- ・ S9 北海道旧土人保護沿革史 北海道庁
- ・ S17 アイヌ文化特集「工芸」第百六・百七号 上・下 (2冊)
- ・ S29 分類アイヌ語辞典 第3巻: 人間篇 知里 眞志保
- ・ S39.3 アイヌ叙事詩ユーカラ集 KEMKA KARIP (朱の輪) 金成 まつ (筆録)
- ・ S49 蝦夷風俗彙纂 前・後編 (2冊) 肥塚 貴正

<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1261-ainu.html>

【等々 単行本・雑誌・叢書 全71点一挙掲載】 ホームページに各点詳細を掲載

~~~~ ~~~~~ ~~~~~ ~~~~~

【ブックリスト・オン・デマンド 無料進呈】

任意のキーワードで、単行本・雑誌の一覧リストを製作可能です。随時受け付け、数日の猶予を頂ければ無料にてメール等でお送りいたします。是非ご一報下さい。

<mailto:info@bunsei.co.jp>

◆ イベント情報

■ 新三木会 [第54回 講演会] 『ベルサイユの光と影』

日時: 2015年1月15日(木) 13:00-14:30

場所: 如水会館

演題: 『ベルサイユの光と影』

講師: 長谷川輝夫氏 元上智大学文学部教授 (昭和39年一橋大学卒)

申込先: [shinsanmokukai@gmail.com](mailto:shinsanmokukai@gmail.com) 受講料2000円 夫人1000円 学生無料

資料・座席準備等もありますので、なるべく事前にお申込み願います。

フランスのブルボン王朝は、新旧キリスト教徒間の宗教戦争の最中、1589年に始ま

り、2世紀後のフランス革命により1792年一度滅亡。共和制時代とナポレオン帝政期を経て1814年復活したものの、1830年の7月革命で完全に崩壊した。ベルサイユ宮殿に絢爛豪華たる宮廷文化を花咲かせたのは3代目国王ルイ14世(在位1643年～1715年)であった。

神から直接、代理人として選ばれ、神のみに責任を負うと「いう絶対王政の絶頂期を築き、フランスをヨーロッパの超大国の地位に押し上げたが、同時に大革命勃発の遠因のいくつかを作った。

現代に生きる我々は、この歴史からいかなる教訓を引き出すべきか。フランス近世史のオーソリティが語る。

◎ 新三木会 ホームページ <http://jfn.josuikai.net/circle/shinsanmokukai/>  
今後の講演予定及び今までの講演 (PDF版 講演記録を掲載)  
<http://jfn.josuikai.net/circle/shinsanmokukai/kiroku.html>

## ■ 昭和館 [第52回資料公開コーナー] スチール写真にみる昭和シネマ

昨年(平成26年)のスポーツ界は、野球やアイススケートなどで日本の選手が活躍した年でした。なかでもテニスでは、錦織圭選手が大活躍したことは記憶に新しく今年もますますの活躍が期待されます。

日本にテニスが入ってきたのは明治20年頃(1880～1890年代)といわれ、硬式ボールが入手できないため、軟式テニスから始まり、その後、軟式テニス出身の熊谷一弥、清水善造選手らが世界で活躍しました。大正10年(1921)には日本庭球協会が創立され、国別対抗戦であるデビスカップ国際試合(デ杯)にも参加するようになりました。昭和7・8年のデ杯では佐藤次郎選手が活躍し世界に知られるようになりました。その後、ボールも配給制となるなど、戦争の影響があらわれ、テニス人気は次第に衰退し、昭和15年からデ杯への派遣は中止されました。

戦後は、学生を中心に再びテニス人気が高まり、昭和26年にはデ杯に復帰し、昭和30年には日本で初めてデ杯東洋ゾーン大会が開催されました。また、昭和33年には当時の皇太子(現天皇陛下)が公式試合(鎌倉庭球)に初出場、御成婚後も皇太子御夫妻のテニスをやる様子がテレビで放映され、テニス人気は全国的に高まりました。

今回は、戦前から戦後のテニス競技の様子などを写真と映像で紹介します。

日時/会場: 平成27年1月6日(火)～3月8日(日) 昭和館1階ロビー

展示内容はこちら: <http://www.showakan.go.jp/floor/1f/shiryu/index.html>

◎ 昭和館 ホームページ <http://www.showakan.go.jp/>

## ■ しょうけい館 第8回ミニ展示「上田毅八郎氏寄贈作品展(3)」の御案内

第8回ミニ展示「上田毅八郎氏寄贈作品展(3)」が始まりました。上田氏の描いた「日本の蒸気機関車」を展示中です。蒸気を噴出し疾走する音が今にも聞こえそうな「C53-73」をはじめとしたC53形やC12形、D51形が描かれた原画を展示しています。戦争での負傷により動かなくなった右手から左手に筆を持ち替えて描いた精密な水彩画をご覧ください。

第8回ミニ展示「上田毅八郎氏寄贈作品展(3)」

期間: ～平成27年1月25日(日)

会場: 1階展示室企画展スペース

詳細はこちら: <http://www.shokeikan.go.jp/letter/shokei-news82.html>

◎ しょうけい館 ホームページ <http://www.shokeikan.go.jp/>

---

## ◆【古書の買い取りを致しています】

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えてください。検討後、段取り等々ご案内いたします。弊社では常時ご相談をお待ちしております。

もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。

『公共図書館様・大学図書館様』

重複で所蔵されているご蔵書について、ご整理をお考えになられているようでしたらご相談ご一報ください。

---

## ◆【ブックリスト・オン・デマンド: 無料進呈】 随時在庫リスト製作します

---

任意のキーワードで、単行本・雑誌の一覧リストを製作可能です。随時受け付け、数日の猶予を頂ければ無料にてメール等でお送りいたします。是非ご一報下さい。  
mailto:info@bunsei.co.jp

【リストの例】下記リストは古い情報も含まれます。売り切れの際はご容赦下さい。  
\* 朝鮮半島関係古書在庫リスト(1)～(5) \* 映画雑誌(バックナンバー)  
\* 地方史/郷土史 \* 震災関連資料リスト  
\* 観光・旅行関連資料リスト \* 競馬関連資料リスト  
\* 鉄道関連資料リスト \* 絵本関連リスト  
\* オリンピック関連リスト \* 映画関連リスト(単行本)  
\* 日本占領期関連リスト(復刻, 雑誌, 単行本) \* 各県"地方誌・郷土史"関連リスト  
\* "写真集"関連リスト \* 戦前戦後「国語読本」関連リスト  
\* 戦前戦後「入試」関連リスト \* "沖縄"関連リスト  
詳細は <http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/jcollection/1118-ond.html>

- 
- ・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
  - ・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
  - ・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。

---

文生書院のホームページ  
<http://www.bunsei.co.jp/>  
本郷村だより:文生書院のブログ  
<http://blog.bunsei.co.jp/>  
メルマガ【文生だより】バックナンバー・申込み  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/mmagazine.html>

---

文生だより(文生書院メールマガジン)

毎月10日/25日発行

第七十六号  
2014年12月25日

- 
- ◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。
  - ◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。

---

◇ 目次

1. 年末年始の営業についてのお知らせ
2. 新着古書 <クリスマス特集>  
Fore Edge Painting Books 小口絵本: 聖書・祈祷書  
キリスト教紙芝居 『聖書物語』 『イエス伝(福音紙芝居)』 【新着】  
トマス・ア・ケンピス 「キリストに倣いて」
3. 文生書院 販売代理  
フェンシング書誌総覧 ~ Fencing: A Bibliography ~
4. イベント情報  
◇ 横浜開港資料館 アーネスト・サトウの次男 武田久吉と山
5. [テクノインテリジェンス] NPO法人インテリジェンス研究所  
『有沢製作所・アスナ』(立体ディスプレイ)
6. 【古書の買い取りを致しています】
7. 【ブックリスト・オン・デマンド: 無料進呈】随時在庫リスト製作します

~ Facebookで最新情報を発信しています。是非ご覧ください ~  
<https://www.facebook.com/bunseishoin>

---

◆ 年末年始の営業についてのお知らせ

弊社では、誠に勝手ながら年末年始の営業を下記のとおりとさせていただきます。

◎ 2014年12月27日(土) ~ 2015年1月4日(日)の期間、休業させていただきます。

1月5日(月)からは通常どおりの営業となります。なお、年末年始休業日中に頂き



ましたご注文、お問い合わせに関しましては1月5日より順次対応させていただきます。  
期間中は何かとご迷惑をお掛けいたしますが何卒ご了承の程お願い申し上げます。

◆ 新着古書 <クリスマス特集>

■ Fore Edge Painting Books 小口絵本：聖書・祈禱書

～ 小口絵本：大型コレクション79点から、関連5点のご紹介 ～

此処にご案内します小口絵本は、皮装の豪華本で、見返しにはマーブル紙が使われて  
おります。1949年に発行された『小口絵本1001冊』では入手し難い本が紹介され  
ておりますが、今まで何冊の小口絵本が世界に存在するかは誰にも判らない事であ  
ります。

小口絵本は1冊1冊職人の手によって作られたもので、2冊とは同じものが無い世界  
だと思えます。是非とも記念品として世界で唯一無二の作品をご愛蔵ください。

1. 聖書 (旧約・新約) ケンブリッジ 1862年刊

スプリット・タイプのフォア・エッジ ペインティング本です。小口の中心から左  
右の部分に旧約聖書と新約聖書に関するシーンがそれぞれ2図描かれています。

2. 祈禱書 オックスフォード 1850年刊

道路上に駅馬車が止まって荷物の整理をしている西部劇風の絵が描かれています。

3. 祈禱書 パリ 1791年刊

17世紀のイギリスで、華麗な装丁と小口絵を考案したEdwards of Halifax 一族の  
手になる美しい装丁本です。テムズ河からイトン校の礼拝堂を望む風景画が描  
かれています。

4. 祈禱書 ロンドン 1823年刊

バッキンガム宮殿の近くにあるホースガーズパレードの風景が描かれています。

5. 祈禱書 ロンドン 1772年刊

17世紀のイギリスで、華麗な装丁と小口絵を考案したEdwards of Halifax 一族の  
手になる美しい装丁本です。ヘレフォード城の風景が描かれています。

<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/ecollection/1254-fep1412.html>

ホームページに小口絵本の解説・各冊書影・小口絵画像を掲載。

■ キリスト教紙芝居

『聖書物語』編：今井よね 昭和8～9年刊 紙芝居刊行会

第1巻 少年ダビデ 20枚1組

第3巻 獅子穴のダニエル 画：板倉康雄

第5巻 クリスマス物語 画：板倉康雄

第7巻 ヨナ物語 画：三浦浩

第9巻 ヨセフ 画：三浦浩

第11巻 アブラハム 画：三浦浩

第2巻 善きソマリヤ人 画：板倉康雄

第4巻 ダマスコ途上のパウロ 画：板倉康雄

第6巻 幼児モーセ物語 画：柚月芳

第8巻 桑の樹のザカイ 画：三浦浩

第10巻 放蕩息子 画：三浦浩

第12巻 ダビデとヨナタン 画：三浦浩

『イエス伝(福音紙芝居)』編：今井よね 昭和10～11年刊 紙芝居刊行会

第1巻 クリスマス 画：平沢定治

第3巻 カナの婚筵/他 画：三浦浩

第5巻 日曜日に就いて/他 画：平沢定治

第7巻 ベツサイダの盲/他 画：柚月芳

第9巻 幼児の祝福/富める青年/他 画：三浦浩

第10巻 エルサレム入場/宮清め/他 画：柚月芳

第11巻 ゲツセマネの園/法廷/他

第2巻 若き日のイエス/他 画：平沢定治

第4巻 ナザレの会堂/他 画：柚月芳

第6巻 病気になる/他 画：三浦浩

第8巻 ベタニヤ訪問/他 画：平沢定治

<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1256-kamishibai.html>

ホームページに各巻表紙画像を掲載。

■ トマス・ア・ケンピス 「キリストに倣いて」

パリ 1788年刊 (KEMPIS, THOMAS A.)

Libri Quator De Imitatione Christi, praecipuo regni administro, dicati.

トマス・ア・ケンピス(1380-1471)の主著「キリストに倣いて」の最も稀覯で美しい版  
です。Joseph Valartt による翻訳本。De Backer によれば、200部のみ印刷された  
が殆どは失われていると記録されています。すべて、ヴェラム紙に印刷されていま  
す。

ヴェラム紙はフランスの Joseph Michel Montgolfier 兄弟が発明したものです。

著名な印刷業者Francois-Ambroise Didotにより1780年に使用が開始されました。このヴェラム紙を使って Joseph Michel Montgolfier 兄弟が1783年に世界で初めての熱気球を飛ばしたことは余り知られておりません。本書に使用された活字はHenrico Didotによりデザインされたローマン・タイプの物が使用されています。  
参考文献: De Backer 425; Le Papier I, p. 18; not in BNP; not in NUC.  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/ecollection/559-kempis.html>  
ホームページに書影・サンプル画像を掲載。

---

◆ 文生書院 販売代理 『フェンシング書誌総覧』

『Fencing: A Bibliography』 [フェンシング書誌総覧] By Pardoel, Henk (Amsterdam), with CD-ROM Multi-M/IT, 2005, 412p. ¥20,000 (税別) 残部僅少

フェンシングに関する文献集では、1896年出版の“A complete Bibliography of fencing and duelling as practised by all European nations from the middle ages to the present day. by Carl A[lbert] Thimm”が有名ですが、本書はそれを継承し、更に3,100種類の文献を集めて、ヨーロッパに限らず21国言語に依る文献を網羅しています。他言語の書誌には翻訳が付されており、更に、その本に関する基本的な情報が英語とフランス語で記載されています。

弊社では偶然に本書の存在を知り、日本の書誌ウェブで調査致しましたが、本書をご所蔵の図書館はまだ無いようです。更に、本書は2005年に出版されたので在庫数に限りがございます。ご用命はお早めにお問い合わせください。  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/hanbaidairi/books/1253-fencing.html>  
ホームページに書影・カラーページサンプルを掲載。

---

◆ イベント情報

■ 横浜開港資料館 [特別資料コーナー] アーネスト・サトウの次男 武田久吉と山

サトウの次男、武田久吉(1883年～1972年)は、サトウのすすめで1910年から16年までイギリスに留学し、帝国理工科大学、バーミンガム大学、王立キュー植物園で植物学を学びました。帰国後は北海道帝国大学などで植物学を教え、また父、サトウと同じように登山愛好家でもあり、2015年10月に創立110周年を迎える日本山岳会創立メンバーのひとりとしても知られています。戦後、1948年から51年にかけて同会の第6代会長もつとめました。

武田家寄贈資料の中から、ごく一部ですが関係資料10点を紹介します。

会期: 2014年12月6日(土)～2015年1月12日(月・祝)

場所: 横浜開港資料館新館2階 特別資料コーナー

詳細はこちら: <http://www.kaikou.city.yokohama.jp/news/event-guide.html>

【開催中】—平成26年度第3回企画展示—

「近代日本学のパイオニア - チェンバレンとアーネスト・サトウ」

会期: 2014年10月22日(水)～2015年1月12日(月・祝) 場所: 横浜開港資料館

詳細はこちら: <http://www.kaikou.city.yokohama.jp/news/index.html>

◎ 横浜開港資料館ホームページ <http://www.kaikou.city.yokohama.jp/index.htm>

---

◆ NPO法人インテリジェンス研究所 [テクノインテリジェンス]

戦後の復興期を担った機械・製造・油化・実用科学技術などをテーマにした「テクノインテリジェンス」コーナー開設

テーマ7『有沢製作所・アスナ』(立体ディスプレイ)

ラジオ人の夢を実現: 1948年の日本放送出版のラジオ新年号でSF作家の旗手海野十三氏が「ラジオ人の夢・・・立体テレビ」(テレビの画面の中に美人が立体的に現れる・・・手を出してみる)と語っている。

まさに2007年に誕生した新局「BS11」にて立体放送され、この「立体放送」が正夢となる。

[http://www.npointelligence.com/Techno\\_07\\_3Ddisplay.html](http://www.npointelligence.com/Techno_07_3Ddisplay.html)

・《過去に学び・伝える》「20世紀メディア情報データベース」 「プランゲ文庫」

- からテーマを捉える(原資料・データベース画像多数).  
筆者による分析・解説.
- ・ <私の合流点>

データベースを面白く使おう! 「テクノ・インテリジェンス」コーナー  
～過去に学び、伝える～ ～最新のアイデアを加えてみよう!  
【投稿募集中 詳細は下記コーナーホームページをご覧ください】  
[http://www.npointelligence.com/Techno\\_Intro001.html](http://www.npointelligence.com/Techno_Intro001.html)

---

◆【古書の買い取りを致しています】

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えください。検討後、段取り等々ご案内いたします。弊社では常時ご相談をお待ちしております。もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。

『公共図書館様・大学図書館様』  
重複で所蔵されているご蔵書について、ご整理をお考えになられているようでしたらご相談ご一報ください。

---

◆【ブックリスト・オン・デマンド：無料進呈】 随時在庫リスト製作します

任意のキーワードで、単行本・雑誌の一覧リストを製作可能です。随時受け付け、数日の猶予を頂ければ無料にてメール等でお送りいたします。是非ご一報下さい。  
<mailto:info@bunsei.co.jp>

【リストの例】 下記リストは古い情報も含みます。売り切れの際はご容赦下さい。  
\* 朝鮮半島関係古書在庫リスト(1)～(5)      \* 映画雑誌 (バックナンバー)  
\* 地方史/郷土史      \* 震災関連資料リスト  
\* 観光・旅行関連資料リスト      \* 競馬関連資料リスト  
\* 鉄道関連資料リスト      \* 絵本関連リスト  
\* オリンピック関連リスト      \* 映画関連リスト (単行本)  
\* 日本占領期関連リスト(復刻, 雑誌, 単行本)      \* 各県"地方誌・郷土史"関連リスト  
\* "写真集" 関連リスト      \* 戦前戦後「国語読本」関連リスト  
\* 戦前戦後「入試」関連リスト      \* "沖縄" 関連リスト  
詳細は <http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/jcollection/1118-ond.html>

- 
- ・ 引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
  - ・ ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
  - ・ メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。

---

文生書院のホームページ  
<http://www.bunsei.co.jp/>  
本郷村だより: 文生書院のブログ  
<http://blog.bunsei.co.jp/>  
メルマガ【文生だより】バックナンバー・申込み  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/mmagazine.html>

---

文生だより (文生書院メールマガジン)

毎月10日/25日発行

第七十五号  
2014年12月10日

- 
- ◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。
  - ◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。

- 
- ◇ 目次
  - 1. イベント情報

- ◇ 「戦前日本の秘密戦の解明—新しい共同研究・発表活動のスタート」  
共同主催：  
明治大学平和教育登戸研究所資料館・NPO法人インテリジェンス研究所
  - ◇ 新三木会 [第53回 講演会] 『戦後日本映画の光芒』  
講師：花珠樹氏 ゲスト女優：香川京子氏
  - ◇ 20世紀メディア研究所：第87回研究会のご案内
2. 新着古書  
ステレオグラム (Stereogram) 万国実体写真協会/KEYSTONE/他  
ステレオグラム2 徳川昭武が購入したと思われるステレオグラム  
正宗白鳥全集 全30巻が入荷  
真宗叢書・新編真宗全書が入荷
  3. 【古書の買い取りを致しています】
  4. 【ブックリスト・オン・デマンド：無料進呈】 随時在庫リスト製作します
- ～ Facebookで最新情報を発信しています。是非ご覧ください ～  
<https://www.facebook.com/bunseishoin>

## ◆ イベント情報

### ■ 第9回諜報研究会

「戦前日本の秘密戦の解明—新しい共同研究・発表活動のスタート」  
共同主催：明治大学平和教育登戸研究所資料館 NPO法人インテリジェンス研究所

明治大学平和教育登戸研究所資料館とNPO法人インテリジェンス研究所は、このたび双方の蓄積を相互に提供して我が国におけるインテリジェンス史および秘密戦の研究を推進すべく、以下の要領で共同主催による研究会を開催いたします。

#### 【共同主催ご挨拶全文】

[http://www.npointelligence.com/studies\\_261220\\_Co-Announcement\\_full\\_1201.pdf](http://www.npointelligence.com/studies_261220_Co-Announcement_full_1201.pdf)

日時：平成26年12月20日(土) 13時～16時

会場：明治大学 生田キャンパス中央校舎4階405教室・平和教育登戸研究所資料館  
【会場へのアクセス】

小田急線生田駅：南口徒歩15分

小田急線向ヶ丘遊園駅：北口から小田急バス「明大正門前」行き 終点

[http://www.meiji.ac.jp/koho/campus\\_guide/ikuta/access.html](http://www.meiji.ac.jp/koho/campus_guide/ikuta/access.html)

参加費：無料

定員：200名（定員になり次第お申込を締切らせていただく場合があります）

内容（敬称略、報告順未定）：

#### 【第1セッション】講演（13:00～14:30）

山田朗（明治大学文学部教授、明治大学平和教育登戸研究所資料館館長）  
「陸軍の秘密戦における登戸研究所の役割」

山本武利（NPO法人インテリジェンス研究所理事長）  
「1937年のインテリジェンス事情—2つの極秘機関誕生のなぞ」

#### 【第2セッション】見学会（14:40～16:00）

明治大学平和教育登戸研究所資料館内と生田キャンパス内登戸研究所関連史跡の見学（ガイドあり） ※ 現在企画展の対象となっているアメリカを震撼させた風船爆弾と日中戦争の蒋介石支配地域にばらまかれた偽札を重点的に館長、学芸員明大院生が総出で説明にあたる。<現在企画展開催中>

<http://www.meiji.ac.jp/noborito/info/2014/6t5h7p00000i01ky.html>

※ 山本報告のポイント ～～～ ～～～ ～～～ ～～～

登戸研究所は1937(昭和12)年11月「陸軍科学研究所登戸実験場」として開設された。陸軍中野学校は登戸研究所設立のわずか7か月前の1937年4月に「防諜研究所」として呱呱の声をあげた。その設立母体は登戸研究所と同じ陸軍省、陸軍参謀本部であった。秘密戦のノウハウを軍人に習得させるために中野学校は生まれ、登戸研究所は中野学校の要請する秘密戦のツールを開発することを目的としていた。2つの極秘機関に当初から関係した将校の克明なノートが岩井忠熊立命館名誉教授から提供された。彼のなぞの行動をたどりながら、1937年に起こった支那事変のインテリジェンス的背景を解明する。またこれら機関は悪名高い731部隊とも当初から関係したことも明らかにする。

はたして潜行暗躍中のゾルゲグループや2年後のノモンハン事件にもどう対応したのだろうか。

※ ご参加希望の方は以下の事項 (2. および3. は任意) をご記入のうえ電子メール <mailto:npointelligence@gmail.com> へ12月17日(水)19時迄にお申込み下さい。事前申込みなしでも参加できますが、準備の関係上、なるべく事前のお申込みをお願いいたします。

件名：『第9回諜報研究会参加希望』

申請者情報：

1. ご氏名 (ふりがな)
2. ご所属・ご職業・ご研究分野など(任意)
3. 当研究所からの今後のご案内を希望される方はご連絡先(任意)

◎ NPO法人インテリジェンス研究所 ホームページ <http://npointelligence.com/>

◎ 過去の「諜報研究会」<http://www.npointelligence.com/studies1.html>

---

## ◆ イベント情報

### ■ 新三木会 [第53回 講演会] 『戦後日本映画の光芒』

日時：2014年12月18日(木) 13:00-14:30

場所：如水会館

演題：『戦後日本映画の光芒』

講師：立花珠樹氏 共同通信社編集委員, 映画評論家

ゲスト女優：香川京子氏

申込先：[shinsanmokukai@gmail.com](mailto:shinsanmokukai@gmail.com) 受講料2000円 夫人1000円 学生無料

資料・座席準備等もありますので、なるべく事前にお申込み願います。

日本映画は、物貧しき戦後社会で最大の娯楽メディアとして急成長し、1950年代に黄金時代を迎えた。文化とロマンに飢えた人々は、銀幕の非日常的世界に憧れ、酔い、感動し、心を癒した。映画法の統制下にあつて国威宣揚の国策に枠嵌めされた映画人たちは、戦争が終わると、占領期にはGHQの検閲を受けながらも翼を得て新生の活力を甦らせ、50年代には世界の映画史にさん然と輝く名作を次々に生みだしていく。こうした映画界の戦後の復興、隆盛に向かう潮流を、講師は分かりやすく紹介していく。

さらに、1950年に映画デビューした女優、香川京子氏をゲストに迎え、小津安二郎 溝口健二、黒澤明、成瀬巳喜男、今井正ら巨匠たちの素顔や名作の背景を辿ることとしたい。小津監督は「東京物語」で起用した若き清楚な女優・香川京子氏を「洗いざらしの感じがいい」と評していたという。

最後に会社役員から中小映像会社のトップに転じた仁平幸男氏(昭和28一橋大卒)に映画評を拝聴する。異色の社長は、今村昌平監督と組み「うなぎ」を作り、1997年(平9)第50回カンヌ映画祭でパルムドール(最優秀作品賞)を獲得している。

◎ 新三木会 ホームページ <http://jfn.josuikai.net/circle/shinsanmokukai/>

今後の講演予定及び今までの講演 (PDF版 講演記録を掲載)

<http://jfn.josuikai.net/circle/shinsanmokukai/kiroku.html>

---

## ◆ イベント情報

### ■ 20世紀メディア研究所 : 第88回研究会のご案内

日時 : 12月13日(土) 午後2時30分-午後5時30分

場所 : 早稲田大学 早稲田キャンパス 3号館8階の809号室

(3号館は従来の研究会会場であった1号館の真正面にある新設の建物です)

発表者 : テーマ

・田村紀雄(東京経済大学名誉教授) (2:30~3:30)

芙蓉書房出版刊、小著『日本人移民はこうしてカナダ人になった』

を書き下ろして

・ドン・マントン(Don Munton)(関西学院大学客員教授) (3:30~5:30)

世界の国立公文書館で探り出すカナダの秘密のインテリジェンス史

"Discovering Canada's Secret Intelligence Past in World Archives"

(マントン氏の報告は通訳付きです)

◎ 20世紀メディア研究所 ホームページ <http://www.waseda.jp/prj-m20th/>

---

◆ 新着古書

■ ステレオグラム(Stereogram) 万国実体写真協会／KEYSTONE／他

タイトルにあるステレオグラム以外にもステレオ写真、ステレオカード、立体写真  
双眼写真など、呼び方は色々あります。

- ・万国実体写真協会：関東55枚、京都大阪名古屋31枚、海外7枚、飛行機3枚
- ・KEYSTONE：アジア・オセアニア12枚(1枚重複)、南米・北米12枚、ヨーロッパ11枚
- ・内藤写真館によるもの・御大祭の実況／他2枚

<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1249-stereogram.html>

ホームページに各点明細・サンプル画像を掲載。

■ ステレオグラム2(Stereogram) 徳川昭武が購入したと思われるステレオグラム  
徳川昭武、最後の水戸藩主であり、11代将軍であった斉昭の息子。15代将軍であつた徳川慶喜の弟でもある。1867年に開催されたパリ万国博覧会に将軍慶喜の名代として渡仏。1876年(明治9年)に開催されたフィラデルフィア万国博覧会にも参加万博終了後にはそのまま渡仏し留学する。帰国後、甥に家督を譲り引退。その後は千葉県松戸にある戸定邸にて過ごす。

今回の商品はそのフィラデルフィア万国博覧会の為に渡米した時に購入したと思われるステレオグラムです。カードの裏に『昭武』と署名があり、購入日が渡米時の日程と合致します。引退後は趣味人だったといわれている昭武。その中の一つにあつたのが写真撮影です。兄の慶喜も同じ趣味をもっていたので、もしかしたら兄へのお土産だったのかもしれませんが。計154枚

<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1251-stereogram.html>

ホームページに各点明細・サンプル画像を掲載。

■ 正宗白鳥全集 全30巻が入荷

正宗白鳥は明治・大正・昭和にわたって執筆量が2600点にも及びます。この巨大の業績の中から本全集は小説489点、戯曲40点のすべてが収録してあります。各巻ジャンル別に編集し、発表年代順に編成してあります。

福武書店 函月報共 昭58～昭61

<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1240-masamune.html>

ホームページに書影を掲載。

■ 真宗叢書・新編真宗全書が入荷

「真宗叢書」 全13巻

前田惠雲は山惠覺両和上古稀寿祝賀の記念事業として昭和5年に刊行しました。本書はその復刻版です。

本書は真宗教義の根本聖典たる三経、七祖並びに高祖・中祖の聖典に涉り、本願寺派における代表的な注釈書、勸学寮において選定した論題集、前田・是山両和上の著述集からなっています。

臨川書店 昭53 菊判 シミ、箱に傷みがございます。シミ、ヤケがございます。

「新編真宗全書」 全30巻

思文閣 昭50～昭52 菊判 函に痛みがございます。シミ、ヤケがございます。

一冊(教義編第10巻)改装本が含まれます。

<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1233-shinsyuusousyo.html>

ホームページに書影を掲載。

---

◆ 【古書の買い取りを致しています】

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えてください。検討後、段取り等々ご案内いたします。弊社では常時ご相談をお待ちしております。

もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。

『公共図書館様・大学図書館様』

重複で所蔵されているご蔵書について、ご整理をお考えになられているようでしたらご相談ご一報ください。

---

◆ 【ブックリスト・オン・デマンド：無料進呈】 随時在庫リスト製作します

---

任意のキーワードで、単行本・雑誌の一覧リストを製作可能です。随時受け付け、数日の猶予を頂ければ無料にてメール等でお送りいたします。是非ご一報下さい。  
mailto:info@bunsei.co.jp

【リストの例】下記リストは古い情報も含みます。売り切れの際はご容赦下さい。  
\* 朝鮮半島関係古書在庫リスト(1)～(5) \* 映画雑誌(バックナンバー)  
\* 地方史/郷土史 \* 震災関連資料リスト  
\* 観光・旅行関連資料リスト \* 競馬関連資料リスト  
\* 鉄道関連資料リスト \* 絵本関連リスト  
\* オリンピック関連リスト \* 映画関連リスト(単行本)  
\* 日本占領期関連リスト(復刻, 雑誌, 単行本) \* 各県"地方誌・郷土史"関連リスト  
\* "写真集"関連リスト \* 戦前戦後「国語読本」関連リスト  
\* 戦前戦後「入試」関連リスト \* "沖縄"関連リスト  
詳細は <http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/jcollection/1118-ond.html>

- 
- ・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
  - ・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
  - ・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。

---

文生書院のホームページ  
<http://www.bunsei.co.jp/>  
本郷村だより:文生書院のブログ  
<http://blog.bunsei.co.jp/>  
メルマガ【文生だより】バックナンバー・申込み  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/mmagazine.html>

---

文生だより(文生書院メールマガジン)

毎月10日/25日発行

第七十四号  
2014年11月25日

- 
- ◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。
  - ◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。

---

◇ 目次

1. 新着古書
  - 英国馬術稀覯本 二種
  - 小川一真作品 FAIR JAPAN/JAPANESE STUDIES/VIEWS OF HAKONE/FUJI-SAN
  - 中野重治全集 定本版
  - "沖縄"関連古書 全349点 《ブックリスト・オン・デマンド》
2. Recent Acquisitions of Small but unique sets 最近の新入庫品ご案内(16)
  - 41) 新撰大匠雛形大全
  - 42) 金銀図録
  - 43) 聴濤軒文集
3. NPO法人インテリジェンス研究所 [テクノインテリジェンス]  
『日産自動車(株)繊維機械事業部』(織機)  
FAコントローラ & 『ソニー(株)』(CELL方式用組立ロボット【CAST】)
4. イベント情報
  - ◇ 横浜開港資料館 一平成26年度第3回企画展示ー  
近代日本学のパイオニア - チェンバレンとアーネスト・サトウ
  - ◇ 20世紀メディア研究所 : 第87回研究会のご案内
5. 【古書の買い取りを致しています】
6. 【ブックリスト・オン・デマンド: 無料進呈】随時在庫リスト製作します

～ Facebookで最新情報を発信しています。是非ご覧ください ～  
<https://www.facebook.com/bunseishoin>

---

◆ 新着古書

---

## ■ 英国馬術稀覯本 二種

### 1. ASTLEY, John.

The art of riding, set fourth in a breefe treatise, with a due interpretation out of certeine places alledged out of Xenophon, and Gryson. London, Henry Denham, 1584. 4. Gold-tooled red morocco (ca. 1890) by Riviere & son; rebounded, with the original backstrip laid down.

### 2. CAVENDISH, William, Duke of Newcastle and Gaspard de SAUNIER

A general system of horsemanship in all it's branches.

London, J. Brindley, 1743. 2 volumes bound as 1. 2

もともと西洋では、ギリシャのアテネの歴史家・哲学者・軍人でありましたXenophonが西洋馬術の源流とみなされております。16世紀に入りますとヨーロッパ各地で馬術が盛んになりました。

英国においても、1540年頃チェスターで世界初の競馬競技が行われており、18世紀初頭には、アラブ種の馬との交配によりサラブレッド種を生んでいる馬術に於ける超先進国であり続けております。

馬術では良く英国流と言われておりますが、その源流はJohn ASTLEYが1584年に書きました一番目の本に由来するものと思っております。つまり、XenophonやFederico Grisoneから受け継いだものを記述するだけでなく、彼独自に学んだものを加味しているようであります。

更に、1743年William CAVENDISHによって書かれ2番目に案内致しております本は、より貴族的な観点を持って詳述された英国風馬術が展開されております。

両書とも初版本は非常に稀にしか市場に出てきません。是非ともこの機会に世界的名著の初版本をお手元にお置き下されませうご案内申し上げます。

<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/ecollection/1231-hms.html>

ホームページに書影・挿絵画像・解説を掲載。

## ■ 小川一真作品

FAIR JAPAN ~ OPTIMISTIC VERSION / PESSIMISTIC VERSION (2冊) ~

Helmuth, William Tod / KELLY & WALSH, LIMITED/COLLOTYPE by K.Ogawa

1900年頃 / 帙コワレ

JAPANESE STUDIES by H. G. PONTING F. R. G. S

COLLOTYPE by K.Ogawa / KELLY & WALSH, LIMITED / 1906 (明39) / 全52図

経年による少痛 / 京都・奈良・広島・東京等様々な場所の風景や建築、風俗写真

VIEWS OF HAKONE (はこね)

HALF-TONE PHOTO-ENGRAVING BY K.Ogawa / KELLY & WALSH, LIMITED / 1894 /

全21図 表紙・裏表紙角少破 / 箱根湖・蘆之湯・宮ノ下・富士屋ホテル等の写真

FUJI-SAN (富士山)

Herbert George Ponting / KELLY & WALSH, LIMITED / 小川一真出版部 / 1906

全24図 表紙欠・ヤケ・ムレ・シミ 『富嶽三十六景』の似た様な構図の写真等

<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1246-kogawa.html>

ホームページに書影を掲載。

## ■ 中野重治全集定本版 全28巻・別巻1 (29冊) が入荷

本全集は1976年9月から80年5月まで刊行された新版『中野重治全集全28巻』を増補改訂して、全28巻・別巻一としたものです。

新版『中野重治全集』には1920年から1979年7月の著者が死に至るまで全文業がおさめられましたが、完結後に未収録の文章がかなりの数で見つかりました。

本全集第28巻にはその未収録の文章を年代順に収録してあります。

筑摩書房 函月報共 平8~平10。

<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1239-nakano.html>

ホームページに書影を掲載。

## ■ “沖縄” 関連古書 全349点 《ブックリスト・オン・デマンド サンプル》

- ・福岡県主催第13回九州沖縄八県連合共進会審査復命書 農商務省 明44
- ・沖縄織物裂地の研究 (図録共2冊) 田中 俊雄/田中 玲子 S27
- ・沖縄郷土古典芸能組踊全集 當間清弘 S40
- ・基地沖縄: 返還のためのレポート 琉球新報社 S43. 8
- ・沖縄問題をめぐる最近の論調 四十六年一月~九月の主要雑誌から 不明 S46. 9
- ・世替わり裏面史: 証言に見る沖縄復帰の記録 琉球新報社 S58
- ・沖縄の基地移設と地域振興 高橋 明善 H13. 2
- ・アメリカの沖縄統治関係法規総覧 全8巻 昭58 【等々 全349点一挙掲載】



<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1250-okinawa.html>  
ホームページに各点詳細を掲載 キーワード:【沖縄】

~~~~~  
【ブックリスト・オン・デマンド 無料進呈】

任意のキーワードで、単行本・雑誌の一覧リストを製作可能です。随時受け付け、数日の猶予を頂ければ無料にてメール等でお送りいたします。是非ご一報下さい。
mailto:info@bunsei.co.jp

◆ Recent Acquisitions of Small but unique sets ~最近の新入庫品ご案内(16)

最近入手した古書のうち小さいけれどユニークなものを集めました。
少しずつご案内させていただきます。

- 41) 新撰大匠雛形大全 第2, 4, 6冊 (西洋建築雛形 巻之下)
明治30年 石井卯三郎著 題簽なし 22cm x 15cm
<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1134-recent3.html#11>
- 42) 金銀図録 巻之5
近藤守重 彩色刷 題簽なし 22cm x 14.8cm
<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1134-recent3.html#12>
- 43) 聴濤軒文集
鳳洲土屋先生著 写本 題簽なし 朱筆多数あり 22cm x 15.5cm
<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1134-recent3.html#13>

◆ NPO法人インテリジェンス研究所 [テクノインテリジェンス]

戦後の復興期を担った機械・製造・油化・実用科学技術などをテーマにした
「テクノインテリジェンス」コーナー開設

- ・ 《過去に学び・伝える》 「20世紀メディア情報データベース」 「プランゲ文庫」
からテーマを捉える(原資料・データベース画像多数).
- ・ <私の合流点> 筆者による分析・解説.

テーマ6 『日産自動車(株)繊維機械事業部』(織機)
FAコントローラ&『ソニー(株)』(CELL方式用組立ロボット【CAST】)
http://www.npointelligence.com/Techno_06_Senni.html

データベースを面白く使おう! 「テクノ・インテリジェンス」コーナー
~過去に学び、伝える~ ~最新のアイデアを加えてみよう!
【投稿募集中 詳細は下記コーナーホームページをご覧ください】
http://www.npointelligence.com/Techno_Intro001.html

◆ イベント情報

■ 横浜開港資料館 [平成26年度第3回企画展示]
近代日本学のパイオニア - チェンバレンとアーネスト・サトウ

開港後に来日した外国人の中に、自分たちのそれとは大きく異なる日本の歴史や文化に興味を持ち、研究を始める人びとが現れました。その多くは外交官や宣教師、お雇い外国人たちです。かれらは日本人と交わり、日本語を習得し、日本文化に親しみながら、日本や日本人を研究し、理解しようと努めました。このジャパノロジスト(日本研究者)と呼ばれる人たちの中からさらに、日本の古典を原書で読み、本格的な研究成果をあげる優れた人びとが誕生しました。アーネスト・サトウと、B・H・チェンバレン、W・G・アストンは明治期の3大ジャパノロジストと称されます。

本展示のおもな資料は、横浜開港資料館が所蔵する国内随一のサトウとチェンバレンのコレクションです。とくに戸田家旧蔵チェンバレン関係資料は初公開となります。ふたりのジャパノロジストとしての活躍を、日本での暮らしぶりや、周囲の人びととの交流を通して紹介します。

会期: 2014年10月22日(水) ~ 2015年1月12日(月・祝)
場所: 横浜開港資料館

詳細はこちら : <http://www.kaikou.city.yokohama.jp/news/index.html>
◎ 横浜開港資料館ホームページ <http://www.kaikou.city.yokohama.jp/index.htm>

■ 20世紀メディア研究所 : 第87回研究会のご案内

日時 : 11月29日(土曜日) 午後2時30分～午後5時00分
場所 : 早稲田大学 早稲田キャンパス 3号館8階の809号室1
(3号館は従来の研究会会場であった1号館の真正面にある新設の建物です)

発表者 : テーマ

- ・ 滝口明祥 (大東文化大学専任講師) :
共産党系メディアにおける〈太宰治〉表象
- ・ 時野谷ゆり (早稲田大学文学学術院非常勤講師) :
メディアを越える「戦争」と「女」
—坂口安吾「戦争と一人の女」の映画化をめぐって
- ・ 川崎賢子 (日本映画大学) :
占領期における文学の近代化と古典化をめぐって —第二芸術論への一視角

◎ 20世紀メディア研究所 ホームページ <http://www.waseda.jp/pr/j-m20th/>

◆【古書の買い取りを致しています】

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えてください。検討後、段取り等々ご案内いたします。弊社では常時ご相談をお待ちしております。もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。

『公共図書館様・大学図書館様』

重複で所蔵されているご蔵書について、ご整理をお考えになられているようでしたらご相談一報ください。

◆【ブックリスト・オン・デマンド : 無料進呈】 随時在庫リスト製作します

任意のキーワードで、単行本・雑誌の一覧リストを製作可能です。随時受け付け、数日の猶予を頂ければ無料にてメール等でお送りいたします。是非一報下さい。
<mailto:info@bunsei.co.jp>

【リストの例】 下記リストは古い情報も含みます。売り切れの際はご容赦下さい。

- * 朝鮮半島関係古書在庫リスト(1)～(5)
- * 映画雑誌 (バックナンバー)
- * 地方史/郷土史
- * 震災関連資料リスト
- * 観光・旅行関連資料リスト
- * 競馬関連資料リスト
- * 鉄道関連資料リスト
- * 絵本関連リスト
- * オリンピック関連リスト
- * 映画関連リスト (単行本)
- * 日本占領期関連リスト(復刻, 雑誌, 単行本)
- * 各県“地方誌・郷土史”関連リスト
- * “写真集” 関連リスト
- * 戦前戦後「国語読本」関連リスト
- * 戦前戦後「入試」関連リスト

詳細は <http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/jcollection/1118-ond.html>

-
- ・ 引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
 - ・ ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
 - ・ メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。

文生書院のホームページ
<http://www.bunsei.co.jp/>
本郷村だより: 文生書院のブログ
<http://blog.bunsei.co.jp/>
メルマガ【文生だより】バックナンバー・申込み
<http://www.bunsei.co.jp/ja/mmagine.html>

- ◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。
また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。
◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。

◇ 目次

1. 刊行案内

～初期在北米日本人の記録 第四期 【2014年11月13日刊行】～

『面白い桑港』 / 『大博と桑港及び其附近』 合冊 北米編154

『北米游学案内』 / 『北米巡禮三十三ヶ所』 合冊 北米編155

『北米視察記』 北米編156

『半僕全集』 北米編157

『市俄古進歩一世紀萬國博覧會記念寫真帖』 北米編158

2. 新着古書

SCOTLAND 【スコットランドに関する個人蔵書コレクション】

日本屏風絵集成 全18巻が入荷

美容関係雑誌 (香料・皮膚と美容など 十四誌)

営業報告書コレクション 三種

3. イベント情報

- ◇ 「20世紀メディア情報データベース」有料化一周年記念 および
新曜社版『占領期生活世相誌資料』発刊記念ワークショップ【in 関西】
◆ 『占領期米語・GHQ 略語集』無料配布【まだご応募いただけます】◆

◇ 新三木会

【第52回 講演会】『知識創造企業について』 講師:竹内弘高氏

◇ しょうけい館

第7回ミニ展示「上田毅八郎氏寄贈作品展(2)」の御案内

4. 【古書の買い取りを致しています】

5. 【ブックリスト・オン・デマンド: 無料進呈】 随時在庫リスト製作します

～ Facebookで最新情報を発信しています。是非ご覧ください ～

<https://www.facebook.com/bunseishoin>

◆ 刊行案内

■ 「初期在北米日本人の記録」 第四期 第六回 【2014年11月13日刊行】

北米編154: 『面白い桑港』 / 『大博と桑港及び其附近』 合冊

¥11,000 (税別) ISBN978-4-89253-565-9

北米編155: 『北米游学案内』 / 『北米巡禮三十三ヶ所』 合冊

¥11,000 (税別) ISBN978-4-89253-566-6

北米編156: 『北米視察記』 ¥10,000 (税別) ISBN978-4-89253-567-3

北米編157: 『半僕全集』 ¥20,000 (税別) ISBN978-4-89253-568-0

北米編158: 『市俄古進歩一世紀萬國博覧會記念寫真帖』

¥6,400 (税別) ISBN978-4-89253-569-7

【解説・表紙書影・内容サンプルはこちら】

<http://www.bunsei.co.jp/ja/component/content/article/64-zaih/1244-4-6.html>

【第四期刊行予定リストはこちら】

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-06-12/584-4th.html>

~~~~~  
Publications of Early Japanese in North America

【 初期在北米日本人の記録 】

既刊: 第一期から第四期 (北米編132冊 布哇編26冊 別輯4冊 計162冊)

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-06-12/161-zaihokubei.html>

◆ 新着古書

■ SCOTLAND 【スコットランドに関する個人蔵書コレクション】

The scholarly reference library of 400 titles formed by Mr Iain Orr

THE ARTS, CULTURE AND TRADITIONS, ECONOMICS AND GEOGRAPHY,  
ENLIGHTENMENT, LANGUAGE AND LITERATURE, MIGRATION, PHILOSOPHY,  
RELIGION, THOUGHT, AND REFERENCE WORKS

9月18日行われましたスコットランド独立住民投票は、投票率84.5%で賛成44.7%、反対55.3%の結果になり、英国連邦の一員として残留が決定されました。しかしその過程では、独立可能ではないかという憶測が優勢を占める時期もあったかと思えます。世界中がその原因について、北海油田の利権、倫敦一極集中への批判、欧州連合への思惑の違い等々その理由を列挙しておりました。しかし、その真因は1707年の合併以来、長い年月に渡ってスコットランド民衆の心に覆い隠されてきた感情に由来しているものと思われま。

Iain Orr氏という著名な外交官(在任期間1968-2002)で、ioDiplomacyという言葉の創始者として活躍された方が長年にわたり個人的に集められた、スコットランド人に依るスコットランドに関する、本当に個人的なコレクションです。それ故、その内容は多岐にわたり、スコットランドを多角的、或いは多面的に理解するためには必要と思われる400点のコレクションであります。

<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/ecollection/1232-scotland.html>  
ホームページに収録書籍画像・全400点の明細リスト(PDF)を掲載。

■ 日本屏風絵集成 全18巻が入荷

『日本屏風絵集成』に収録している作品はカラー図版で掲載しています。但し、諸般の事情により単色写真の入手にとどまった作品は単色図版で掲載しています。別巻「屏風絵大鑑」は明治43年以降昭和18年までの諸家『古美術入札立目録』の中に見る屏風絵の遺品を単色図版で収録しています。図版のネームには、作品名、筆者、材質、形態、法量、指定、所蔵者が明記しています。月報は17冊揃いです。

<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1227-nihonbyoubuesyusei.html>  
ホームページに書影を掲載。

■ 美容関係雑誌(香料・皮膚と美容など 十四誌)

～美容関係雑誌が入荷しました～

○ 季刊雑誌 CREABEAUX(クレアボー) / フレグランスジャーナル社

○ 季刊雑誌 皮膚と美容 / 日本毛筆科学協会

○ FRAGRANCE JOURNAL / フレグランスジャーナル社

○ 季刊雑誌 香料・香りの本 / 日本香料協会

○ ESTHETIQUE(エステティック) / 日本エステティック協会

○ CIR(COSMETIC INFORMATION RESESRCH) / フレグランスジャーナル社

○ JAPAN AROMATERAPY / 日本アロマテラピー協会

○ Journal of Japanese Cosmetic Science Society / 日本化粧品科学会

○ COSMETICS IN JAPAN(日本の化粧品総覧) / 週刊粧業出版局

○ 日本皮膚科学会雑誌 ○ 美容世界 / 美容世界社 ○ 形成外科 / 克誠堂

○ 化粧文化 / ポーラ文化研究所 ○ 日本形成外科学会会誌

<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1236-biyou-zassi.html>

ホームページに各誌在庫詳細・各誌価格・書影を掲載。

■ 営業報告書コレクション 三種

○ 各銀行営業報告書コレクション 89種類 明治24年-昭和30年 305冊

この銀行営業報告書コレクションは、アイウエオ順で見れば、第十五銀行から陸中銀行迄89行の営業報告書、設立趣意書、定款、株主名簿でございます。又年代的に言えば、上田銀行: 実際考課状20回上(明治24年)から日本銀行: 定款(昭和30年)迄でございます。各行の報告書は揃ってはおりませんが、大正期から昭和初期の部分が多く含まれております。

コレクション 一括割引価格 ¥800,000(税別)

<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/jcollection/1241-ginkessan.html>

ホームページに書影・明細リスト(PDF)を掲載。

○ 各会社営業報告書コレクション(1) 102種 明治20年-昭和25年 262冊

鉄道・運輸・電力・電気・ガス・鉄鋼・機械工業・各種製造業・紡績・製紙・印刷

保険・商業 一括 ¥600,000(税別)

<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/jcollection/1242-kaikessan.html>

ホームページに書影・明細リスト(PDF)を掲載。

○ 各会社営業報告書コレクション(2) 157種 大正期-昭和戦前期を中心に 785冊

営業(決算)報告書、株主名簿、定款、趣意書/目論見書/収支計算書/他

瀧沢銀行営業報告書第24回(明治34年下)より大正製薬株式会社報告書第48回(昭和3

1年)迄 一括 ¥1,500,000(税別)

<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/jcollection/1243-kaikessa2.html>  
ホームページに書影・明細リスト(PDF)を掲載。

#### ◆ イベント情報

- 「20世紀メディア情報データベース」有料化一周年記念 および  
新曜社版『占領期生活世相誌資料』発刊記念ワークショップ【in 関西】  
〔20世紀メディア研究所・NPO法人インテリジェンス研究所共催〕

- ◆ ご参加の方には占領期研究に役立つ『占領期米語・GHQ 略語集』を ◆  
◆ 限定記念品として無料配布いたします ◆  
〔お申込はこちら〕 <http://www.bunsei.co.jp/ja/20thws.html>

日時：11月15日(土) 12:30~14:30

場所：大阪市立大学 大阪駅前第2ビル6階 文化交流センター 小セミナー室  
〔地図〕 <https://www.osaka-cu.ac.jp/ja/about/university/access#umeda>

概要：【定員20名・まだお申込いただけます】

- (1) 山本武利(NPO法人インテリジェンス研究所会長)  
挨拶と趣旨説明(12:30~12:45)
- (2) 松永寛明(佛教大学社会学部講師)  
「プランゲ文庫資料と犯罪社会学・法社会学」(12:45~13:15)
- (3) 中嶋晋平(関西大学非常勤講師)  
「プランゲ文庫資料と私の研究：復員」(13:15~13:45)
- (4) 土屋礼子(早稲田大学教授) 解説  
「20世紀メディア情報データベースの活用方法について」(13:45~14:15)
- (5) 質疑応答・ディスカッション (14:15~14:30)

- 新三木会 〔第52回 講演会〕『知識創造企業について』

日時：2014年11月20日(木) 13:00-14:30

場所：如水会館

演題：『知識創造企業について』

講師：竹内弘高氏 ハーバード大学経営大学院教授、一橋大学名誉教授

申込先：shinsanmokukai@gmail.com 受講料2000円 夫人1000円 学生無料

資料・座席準備等もありますので、なるべく事前にお申込み願います。

専門はマーケティング・企業戦略など多岐にわたる。マッキンゼー・エリクソン、マッキンゼーにおける実務経験も有している。1995年(平成7年)に野中郁次郎氏との共著で出版された「知識創造企業」(The Knowledge-Creating Company)は、世界的な評価を受け、全米出版家協会の「ベストブック・オブ・ザ・イヤー」に選ばれた。

西洋では「知識」が個人的に生み出されるのに対し、日本は組織メンバー同士の交流の中で生みだされる「ラグビー方式」説く。バブル崩壊後に出版されたが、日本企業はいかにしてイノベーションのダイナミクスを作り出したかを振り返り、低迷後の方向性模索にどう活かされるのかが今後の課題となる。

これからはどんな企業も「知的創造」を続けて行かなければ生き残れない。米国から一時帰国しての講演。

◎ 新三木会 ホームページ <http://jfn.josuikai.net/circle/shinsanmokukai/>  
今後の講演予定及び今までの講演(PDF版 講演記録を掲載)  
<http://jfn.josuikai.net/circle/shinsanmokukai/kiroku.html>

- しょうけい館 第7回ミニ展示「上田毅八郎氏寄贈作品展(2)」の御案内

第6回ミニ展示「上田毅八郎氏寄贈作品展」(~11月9日まで)には多くのご好評を頂いております。このミニ展示のために足を運んで下さる方もいらっしゃいますがミニ展示コーナーは狭いスペースのため、一度にご覧頂ける点数も限られており、上田氏がお寄贈下さった史料のうち、ほんの一部しかお見せ出来ておりません。そこで、皆様にもっと多くの作品をご覧頂きたく、次回 第7回ミニ展示でも、上田氏の作品を展示致します!

上田氏は船舶海洋画家として有名でいらっしゃいますが、陸の乗り物も多く描かれています。第7回ミニ展示ではテーマを「自動車」とし、クラシックカーが描かれた作品を展示致します。

第7回ミニ展示「上田毅八郎氏寄贈作品展(2)」

期間：平成26年11月11日(火)~12月7日(日)

会場：1階展示室企画展スペース

詳細はこちら：<http://www.shokeikan.go.jp/letter/letter.html>

また情報検索コーナーでは常時、平成22年度に撮影された上田氏の証言映像をご覧頂くことができます。そちらもあわせて、是非ご覧下さい。

◎ しょうけい館 ホームページ <http://www.shokeikan.go.jp/>

---

◆【古書の買い取りを致しています】

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えください。検討後、段取り等々ご案内いたします。弊社では常時ご相談をお待ちしております。

もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。

『公共図書館様・大学図書館様』

重複で所蔵されているご蔵書について、ご整理をお考えになられているようでしたらご相談ご一報ください。

---

◆【ブックリスト・オン・デマンド：無料進呈】随時在庫リスト製作します

任意のキーワードで、単行本・雑誌の一覧リストを製作可能です。随時受け付け、数日の猶予を頂ければ無料にてメール等でお送りいたします。是非ご一報下さい。

<mailto:info@bunsei.co.jp>

【リストの例】下記リストは古い情報も含みます。売り切れの際はご容赦下さい。

- \* 朝鮮半島関係古書在庫リスト(1)～(5)
- \* 地方史/郷土史
- \* 観光・旅行関連資料リスト
- \* 鉄道関連資料リスト
- \* オリンピック関連リスト
- \* 日本占領期関連リスト(復刻, 雑誌, 単行本)
- \* “写真集” 関連リスト
- \* 戦前戦後「入試」関連リスト
- \* 映画雑誌 (バックナンバー)
- \* 震災関連資料リスト
- \* 競馬関連資料リスト
- \* 絵本関連リスト
- \* 映画関連リスト (単行本)
- \* 各県“地方誌・郷土史”関連リスト
- \* 戦前戦後「国語読本」関連リスト

詳細は <http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/jcollection/1118-ond.html>

- 
- ・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
  - ・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
  - ・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。

文生書院のホームページ

<http://www.bunsei.co.jp/>

本郷村だより:文生書院のブログ

<http://blog.bunsei.co.jp/>

メルマガ【文生だより】バックナンバー・申込み

<http://www.bunsei.co.jp/ja/mmagazine.html>

---

文生だより (文生書院メールマガジン)

毎月10日/25日発行

第七十二号  
2014年10月24日

---

◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。

また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。

◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。

---

◇ 目次

1. 刊行案内

『梶田半古口絵集 『薄氷遺稿』 についても』

『キネマ旬報 No. 597-614 第21回配本』 復刻版

2. イベント情報
  - ◇ 横浜開港資料館 [特別資料コーナー] ジョセフ・ヒコと『海外新聞』
  - ◇ インテリジェンス研究所 第8回諜報研究会 開催のご案内
  - ◇ 「20世紀メディア情報データベース」有料化一周年記念 および新曜社版『占領期生活世相誌資料』発刊記念ワークショップ【in 関西】
    - ◆ご参加の方に限定記念品『占領期米語・GHQ 略語集』無料配布◆
3. 新着古書
  - Seventh World Education Conference TOKYO 1937 (第7回世界教育会議)
4. 【古書の買い取りを致しています】
5. 【ブックリスト・オン・デマンド：無料進呈】随時在庫リスト製作します

～ Facebookで最新情報を発信しています。是非ご覧ください ～  
<https://www.facebook.com/bunseishoin>

## ◆ 刊行案内

### ■ 『梶田半古口絵集 『薄氷遺稿』についても』

Kuchi-e Hanga by Kajita Hanko The Posthumous Writings of Kitada Usurai  
 山田奈々子 著 192頁 [カラーページ 88頁・カラー折り込み 1枚]  
 6,000円 (税別) ISBN978-4-89253-560-4 2014年11月1日発行

～はじめに～ 山田奈々子

本画家としても、挿絵・口絵画家としても存命中は高い知名度を保っていた梶田半古(1870-1917)のことは一世紀たった今、完全に忘れ去られてしまっている。

梶田半古という名前を目にすることが出来るのは、昭和時代の日本画壇の重鎮、小林古径・前田青邨・奥村土牛らの作品が展覧会に出品される時、彼らの師として名前が表記されているに過ぎない。

口絵という言葉について逐一説明することも必要になってしまったこの頃、いかに口絵が明治時代に生まれた日本近代文学の作品にとっても、読者にとっても必要不可欠なものであったのかを述べる。

小説に登場する人物を紹介するのが目的である口絵において、人物画を描くことでは右に出る画家のいなかった存在だった梶田半古が口絵の発展、隆盛に大きく貢献し、活躍したことを述べるものである。

半古は従来の口絵の形式を踏襲するというにあき足らず、新風を吹き込み、いわゆるハイカラさん時代の先達として、十分な美意識、情緒感を持ち、新しい構図をふんだんに取り入れた新しい口絵を生み出したことも明記したいと思う。

近代文学に口絵を描く画家には、古今東西を問わず文学の知識はもとより、文学的素質を持つことが要求される。元々文学青年であった半古がその条件をみたしていたことはいまでもないが、その文学熱が高じて、文壇デビューを果たしたばかりの才色兼備の女流作家・北田薄氷(1876-1900)を見初め、相思相愛となり結婚した。

不幸にしてその結婚生活はわずか四年で薄氷の他界という結末を迎えたが、その一年後、薄氷の遺作をまとめ、半古自身が編集して一流の出版社である春陽堂から品の良い装幀で、隅々まで高級趣味の行き届いた遺稿集を出版した。

『薄氷遺稿』という希少本には富岡永洗・寺崎広業・水野年方・鈴木華邨という大物口絵画家が友情的に口絵を描いている。それらも非常に珍しいことなので取り上げて紹介する。

忘れられている梶田半古が、ハイカラさん時代を作った元祖であることを再認識させ、見る者にノスタルジアの念を起させざるを得ないそのセンス。さらに、樋口一葉にも影響を与えたにもかかわらず、埋もれてしまって名前の読み方さえ忘れられている北田薄氷の作家歴も掘り起こして今一度日の目に当てること。懐古趣味かもしれないが、画壇上、文壇上において必要なものと考えます。

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/1238-kajitahanko.html>  
 ホームページに内容紹介、掲載作品一覧を掲載。

山田奈々子著作 一覧

『武内桂舟口絵集』ISBN978-4-89253-520-8 6,000円 (税別)

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/1063-keishu.html>

『美人画口絵歳時記』ISBN978-4-89253-397-6 7,200円 (税別)

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/125-bijinga.html>

『口絵名作物語集』ISBN 4-89253-322-X 6,000円 (税別)

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/127-meisaku.html>

『木版口絵総覧』ISBN 4-89253-300-9 8,500円 (税別)

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/128-souran.html>

■ 『キネマ旬報 No. 597-614』 復刻版 昭和12年1月-6月 18冊 130,000円 (税別)  
総目次集・附属論文1冊付

『キネ旬』の思い出 有馬稲子(女優)～パンフレット解説より～  
キネ旬のベストテンといえば、役者や監督・スタッフにとって憧れの的、と同時に怖い存在でした。

私の作品が初めてランクインされたのは、1954年「晩菊」(成瀬巳喜男 監督)で第七位。ところが1958年には「夜の鼓」(今井正監督)と「彼岸花」(小津安二郎監督)と、何と二作品がランクインされたのです。「夜の鼓」は三國連太郎さんを相手に今井正監督にしごき尽くされた。命がけの苦しい作品だっただけに嬉しさはひとしおで、これが第六位。「彼岸花」は「東京暮色」に続いての小津作品だったので張り切っていたのですが、撮影中はちょっと心穏やかではなかったのです。大映から客分として招いた山本富士子さんとの競演で、初のカラーでもあり監督も力が入ります。山本さんの衣裳は、着物作家として有名な浦野理一さんのうっとりするような素晴らしい着物。それに引き換え私の衣裳は地味なグレーのセーターとスカート。なにこの違いはと内心穏やかではありましたが、今見ると白い襟と白いボタンが清楚でシック。小津さんはちゃんと二人のコントラストでお互いが生きるように考えてらしたのです。

1959年の「人間の条件」(小林正樹監督)が第五位。「浪花の恋の物語」(内田吐夢監督)が第七位。「はだかっ子」(田坂具隆監督)が第八位。「武士道残酷物語」(今井忠監督)が第五位。いずれもビデオやDVDになっていますから、ぜひご覧になってください。女優としての一喜一憂がこめられた名作です。

私の映画初出演は昭和26年(1951年)ですので、今回復刻される「キネマ旬報」昭和2年-15年(1927-1940年)の記事はありませんが、成瀬巳喜男・小津安二郎監督など懐かしい監督さんたちの若き日のご活躍の様子が掲載されています。このような映画資料の復刻版出版に映画人として心より賛辞をお送りいたします。

【各配本の価格および既刊分情報は以下ご覧ください】

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-06-12/528--2.html>

## ◆ イベント情報

### ■ 横浜開港資料館 [特別資料コーナー] ジョセフ・ヒコと『海外新聞』

日本で最初の日本語新聞である『海外新聞』は、1864(元治元)年居留地141番で創刊されました。当初の名称は『新聞誌』、のち『海外新聞』と改題されました。

『海外新聞』を発行したジョセフ・ヒコ(1837~1897)は、播磨国加古郡古宮村(現在、兵庫県播磨町)に生まれています。1850(嘉永3)年13歳の時に遠州灘で遭難、アメリカの商船に救助されて、サンフランシスコに渡りました。

1852年にマカオに送られますが、帰国の目途がたらずふたたびアメリカへ戻り、後援者を得て教育を受けました。やがてカトリックの洗礼を受けてジョセフを名乗りアメリカの市民権を得ています。そして、横浜が開港した1859(安政6)年、アメリカ領事館の通訳として帰国をはたしました。

今年が『海外新聞』の創刊から150年を迎えます。今回の特別資料コーナーは、近年収集したものを中心に、ヒコ関係の資料を紹介します。

会期：10月4日(土)～26日(日)

場所：横浜開港資料館2階・特別資料コーナー

詳細はこちら：<http://www.kaikou.city.yokohama.jp/news/event-guide.html>

◎ 横浜開港資料館ホームページ <http://www.kaikou.city.yokohama.jp/index.htm>

### ■ 第8回諜報研究会 開催のご案内 主催：NP0法人インテリジェンス研究所

日時：平成26年10月25日(土) 14時30分～17時

会場：早稲田大学1号館2階 現代政治経済研究所会議室

資料代：500円(NP0法人正会員・賛助会員・『Intelligence』購読会員、無料)

懇親会：研究会終了後、同じ会場にて開催いたします(参加費：1,000円)

内容(報告者・題目)：

平山 周吉 氏

『昭和天皇実録』から消えた昭和十六年九月六日御前会議における「よもの海」の「平和愛好の御精神」の謎-拙著『昭和天皇「よもの海」の謎』を手がかりに-

原 勝洋 氏



著書『暗号に敗れた日本』について（仮題）

※ ご参加希望の方は以下の事項（2. および3. は任意）をご記入のうえ電子メール <mailto:npointelligence@gmail.com>へ10月24日（金）19時迄にお申込み下さい。事前申込みなしでも参加できますが、準備の関係上、なるべく事前のお申込みをお願いいたします。

件名：『第8回諜報研究会参加希望』

申請者情報：

1. ご氏名（ふりがな）
2. ご所属・ご職業・ご研究分野など
3. 当研究所からの今後のご案内を希望される方はご連絡先
4. 懇親会への参加・不参加（現時点でのご予定で構いません）

※ NPO法人インテリジェンス研究所 ホームページ <http://npointelligence.com/>

※ 過去の「諜報研究会」<http://www.npointelligence.com/studies1.html>

■ 「20世紀メディア情報データベース」有料化一周年記念 および  
新曜社版『占領期生活世相誌資料』発刊記念ワークショップ【in 関西】

〔20世紀メディア研究所・NPO法人インテリジェンス研究所共催〕

- ◆ ご参加の方には占領期研究に役立つ『占領期米語・GHQ 略語集』を ◆  
◆ 限定記念品として無料配布いたします ◆

「20世紀メディア情報データベース」の有料化から一年が経過し、また、プランゲ文庫所蔵の雑誌資料をもとにした新曜社『占領期生活世相誌資料』第一巻「敗戦と暮らし」がこの夏に刊行されたのを記念して、ワークショップを開催することになりました。以下の要領ですので、ぜひご参加下さい。

〔お申込はこちら〕<http://www.bunsei.co.jp/ja/20thws.html>

日時：11月15日（土）12:30～14:30

場所：大阪市立大学 文化交流センター 小セミナー室

〔地図〕<https://www.osaka-cu.ac.jp/ja/about/university/access#umeda>

概要：【定員20名】

- (1) 山本武利(NPO法人インテリジェンス研究所会長)  
挨拶と趣旨説明(12:30～12:45)
- (2) 松永寛明(佛教大学社会学部講師)  
「プランゲ文庫資料と私の研究(仮)」(12:45～13:15)
- (3) 中嶋晋平(関西大学非常勤講師)  
「プランゲ文庫資料と私の研究(仮)」(13:15～13:45)
- (4) 土屋礼子(早稲田大学教授) 解説  
「20世紀メディア情報データベースの活用方法について」(13:45～14:15)
- (5) 質疑応答・ディスカッション (14:15～14:30)

記念品資料準備の都合上、事前お申込のご一報いただけますと幸いです。

お申込はこちら <http://www.bunsei.co.jp/ja/20thws.html>

『占領期米語・GHQ 略語集』紹介・解説は弊社ブログご覧ください。

<http://blog.bunsei.co.jp/2014/09/19/20dbws/>

---

## ◆ 新着古書

■ Seventh World Education Conference TOKYO 1937 (第7回世界教育会議)

album: Shirokiya Department Store / photo: Tokyo Photo Service

タイトルには第7回世界教育会議と英語で表記されています。写真はその様子を捉えたものになっています。加えて、このアルバムは1940年に開催予定されていた『紀元2600年日本万国博覧会』の招致案内にもなっています。

日本政府は神武天皇が紀元前660年に初代の天皇に即位して2600年の節目の年に色々な世界的なイベントや式典などを企画しました。その1つが日本万国博覧会になります。その他にも東京オリンピックも計画されました。招致にも成功し前売り入場券の発行もしていましたが、日中戦争の長期化、第二次世界大戦の勃発などにより中止となってしまいます。

その万博開催の為に、万博協会会長に選ばれた王子製紙の社長でもあった藤原銀次郎によってこのアルバムは作られました。

白木屋デパートでの発行。写真は全部で27枚あり、最後のページには写真のタイトルが明記。また、万博の開催予定地の地図も載っています。

<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1222-swec.html>

ホームページに一部写真を掲載。

---

◆【古書の買い取りを致しています】

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えてください。検討後、段取り等々ご案内いたします。弊社では常時ご相談をお待ちしております。もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。

『公共図書館様・大学図書館様』

重複で所蔵されているご蔵書について、ご整理をお考えになられているようでしたらご相談ご一報ください。

---

◆【ブックリスト・オン・デマンド：無料進呈】随時在庫リスト製作します

任意のキーワードで、単行本・雑誌の一覧リストを製作可能です。随時受け付け、数日の猶予を頂ければ無料にてメール等でお送りいたします。是非ご一報下さい。  
mailto:info@bunsei.co.jp

【リストの例】下記リストは古い情報も含みます。売り切れの際はご容赦下さい。

- \* 朝鮮半島関係古書在庫リスト(1)～(5)
- \* 地方史/郷土史
- \* 観光・旅行関連資料リスト
- \* 鉄道関連資料リスト
- \* オリンピック関連リスト
- \* 日本占領期関連リスト(復刻, 雑誌, 単行本)
- \* “写真集”関連リスト
- \* 戦前戦後「入試」関連リスト
- \* 映画雑誌(バックナンバー)
- \* 震災関連資料リスト
- \* 競馬関連資料リスト
- \* 絵本関連リスト
- \* 映画関連リスト(単行本)
- \* 各県“地方誌・郷土史”関連リスト
- \* 戦前戦後「国語読本」関連リスト

詳細は <http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/jcollection/1118-ond.html>

- 
- ・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
  - ・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
  - ・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。

---

文生書院のホームページ

<http://www.bunsei.co.jp/>

本郷村だより:文生書院のブログ

<http://blog.bunsei.co.jp/>

メルマガ【文生だより】バックナンバー・申込み

<http://www.bunsei.co.jp/ja/mmagine.html>

---

文生だより(文生書院メールマガジン)

毎月10日/25日発行

第七十一号  
2014年10月10日

- 
- ◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。
  - ◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。

---

◇ 目次

1. 新着古書

金唐革見本帳 Lederschnitt-Musterbuch

2. 文生書院 販売代理: HappyClean ハッピークリーン [図書消毒機]

3. イベント情報

◇ 富岡製糸場世界遺産登録記念シンポジウム

「富岡製糸場と横浜の原三溪 -36年間の経営と継承-」

◇ 新三木会

[第51回 講演会] 『日中関係の今後と日本の将来』 講師:丹羽宇一郎氏

- ◇ しょうけい館  
企画展:定期上映会「戦争を生き抜いて」
- ◇ 昭和館  
[第52回資料公開コーナー] スチール写真にみる昭和シネマ
- ◇ 「20世紀メディア情報データベース」有料化一周年記念 および  
新曜社版『占領期生活世相誌資料』発刊記念ワークショップ  
◆ 『占領期米語・GHQ 略語集』無料配布【まだご応募いただけます】◆
- 4. 【古書の買い取りを致しています】
- 5. 【ブックリスト・オン・デマンド：無料進呈】随時在庫リスト製作します

～ Facebookで最新情報を発信しています。是非ご覧ください～  
<https://www.facebook.com/bunseishoin>

## ◆ 新着古書

### ■ 金唐革見本帳 Lederschnitt-Musterbuch

ヨーロッパの宮廷や城、教会の壁を飾っていた金唐革ですが、やがて建物などが改築される時期がきます。新しい壁布、壁紙に張り替えられるために剥がされた金唐革は、明治になって大量に日本にやってきました。明治38年に「ホトトギス」に発表した漱石の『吾輩は猫である』に、「迷亭先生は金唐革の煙草入れから煙草をつまみ出す」と書いてあります。日本に入ってきた大量の“壁張り”金唐革は、たちまち細かく刻まれて大量の煙草入れになりました。それと同時に、明治の職人達は革の工芸品としていち早くその技術を習得して磨き日本的な工芸品として、ウィーン万国博覧会（1873年）、その後のパリ万国博覧会（1878年）に出品、紹介します。特に日本の金唐革製品はそのモチーフ（フィギュアや江戸時代のシーン）で、多くの人々の興味を引きつけたようです。本品はそこへ出品された見本帳の2冊の内の一冊だと思われます。非常に希少価値が高い品物です。

- ・ 全ての見本革は日本語ラベル付。（小さな紙のラベル）
- ・ 個々の見本革サイズは多少差異あり
- ・ 最初と最後の見本革には多少傷あり
- ・ 背表紙の厚紙は除去、表表紙の厚紙には使用跡あり
- ・ 全体的に非常に良い状態

<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1199-2014-07-01-11-01-48.html>  
 ホームページに詳しい解説、一部写真を掲載。

## ◆ 文生書院 販売代理【HappyClean ハッピークリーン】〔図書消毒機〕

図書館への設置を想定した図書消毒機が、HappyCleanハッピークリーンです。機器に書籍をセットし（二冊用・四冊用がございます）スタートさせると、送風が開始され、表紙など表面だけでなく各ページ隅々にまで紫外線が照射されます。同時にほこりなど微細なゴミも落とされます。所要時間は30秒です。

### □ 簡単な操作

機器に書籍を立てかけるようにセットし、スタートボタンを押すだけ。図書館利用者自身による操作もまったく問題ありません。

### □ 最適に配置された紫外線ランプ

紫外線ランプは2冊用は四隅上部など6方向から。4冊用は四隅上部8方向から照射。まんべんなく本に紫外線が届きます。

### □ 抜群の殺菌効果

30秒で消毒率は、99.9%(公認試験機関調べ)。最適な送風装置と独自の設計で、本をしっかりと開き、ページ間にも紫外線が届きます。

### □ クリーンなシステム

本から出る微細なホコりはフィルタによって浄化されます。空気浄化循環タイプのため外部に汚れた空気を放出しないクリーン設計です。

### □ 安心安全設計

ドアを開けると自動で動作停止します。強化ガラス使用で紫外線が外に漏れることは一切ありません。錆に強いアルミケースを使用。

詳細はこちら

<http://www.bunsei.co.jp/ja/hanbaidairi/happyclean.html>

## ◆ イベント情報

- 主催：原三溪市民研究会 横浜美術館 三溪園  
富岡製糸場世界遺産登録記念・原三溪市民研究会5周年記念

### シンポジウム「富岡製糸場と横浜の原三溪 -36年間の経営と継承-

世界遺産に登録された「富岡製糸場」が、三溪園の創始者・原三溪にゆかりがあることをご存知でしょうか？  
実業家として、また芸術のパトロンとしても多くの業績を残した原三溪は、36年間にわたり富岡製糸場を所有・経営していました。その時期は、三溪園の造園を行っていたところと重なります。  
このたびの世界遺産登録を記念したシンポジウムを、三溪園、原三溪市民研究会、横浜美術館の共催で行います。ぜひご来場ください。

日時：2014年10月11日（土）14：00～16：30  
会場：横浜美術館 レクチャーホール  
参加費：無料  
定員：先着200名（12：30よりホール入口にて整理券を配布します。）  
主催：原三溪市民研究会 横浜美術館 三溪園

#### <シンポジウム>

- ◇あいさつ 原三溪市民研究会  
◇第1部 講演1：世界遺産と原時代の富岡製糸場  
富岡製糸場総合研究センター学芸員 岡野雅枝  
講演2：原合名会社の近代経営学  
東京外国語大学名誉教授・原三溪市民研究会顧問 内海孝

#### －休憩－

- ◇第2部 パネルディスカッション  
パネリスト：川幡留司 三溪園 参事  
岡野雅枝 富岡製糸場総合研究センター 学芸員  
内海孝 東京外国語大学名誉教授  
コーディネーター：原三溪市民研究会

詳細はこちら [http://www.yaf.or.jp/yma/topics/archive/1407\\_post\\_335.php](http://www.yaf.or.jp/yma/topics/archive/1407_post_335.php)

◇ 関連資料 ◇ 『速水堅曹資料集 -富岡製糸所長とその前後記-』  
速水美智子 編集 解題：内海孝 Hayami Kenso (1839-1913): His Life and Memories  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-06-12/1200-kenso.html>  
【会場・文生書院ブースにて特価販売を行います。是非お越しください】

## ■ 新三木会 [第51回 講演会] 『日中関係の今後と日本の将来』

日時：2014年10月16日（木）13:00-14:30  
場所：如水会館  
演題：『日中関係の今後と日本の将来』  
講師：丹羽宇一郎氏

前中華人民共和国駐?特命全権大使・前伊藤忠商事(株)取締役会長  
申込先：shinsanmokukai@gmail.com 受講料2000円 夫人1000円 学生無料  
資料・座席準備等もありますので、なるべく事前にお申込み願います。

日中関係は「お互い引越しのできない隣人」である。商社で30年、大使として2年半中国と密接に接してきた。  
大使在任は尖閣に始まり、尖閣に終わった。その国有化は急ぐなと国内向けに進言したが「媚中派」と批判された。  
日中国交回復以来40年、先人の努力が消えとする中を、要人との対話に努め直言を行い、相互理解の不毛化を打開すべく奮戦した。  
中国全土を辺境の少数民族自治区も含め経済人を伴い隅なく歩き、最高責任者に会い、自分の目で視察した。  
その多彩な経験と多角的な視野から多難な日中関係の現状と今後の展望、向かうべき方向を語る。

また併せて、中国から日本を眺め、日本の課題将来あるべき姿を考えてきたが、教育、産業その他にわたる展望と提言も語る。

◎ 新三木会 ホームページ <http://jfn.josuikai.net/circle/shinsanmokukai/>  
今後の講演予定及び今までの講演（PDF版 講演記録を掲載）  
<http://jfn.josuikai.net/circle/shinsanmokukai/kiroku.html>

■ しょうけい館 [企画展] 定期上映会「戦争を生き抜いて」

会期：平成26年9月17日（水）～11月9日（日）

会場：しょうけい館1階

休館日：毎週月曜日（祝日の場合は開館し翌日）

開館時間：10：00～17：30（入館は17：00まで）

入場料：無料

上映スケジュールはこちら：<http://www.shokeikan.go.jp/kikaku/kikaku.html>

◎ しょうけい館 ホームページ <http://www.shokeikan.go.jp/>

■ 昭和館 [第52回資料公開コーナー] スチール写真にみる昭和シネマ

最近の映画は、3Dなどの新しい技法と技術を用いた作品が数多く公開されるようになり、一時期衰退ムードにあった映画界も復活した感があります。

映画館の内外には上映中や上映予定作品のスチール写真が貼られており、これから見る映画に心おどらせ、また見終えたばかりの作品のあの名場面をしっかりと心に焼き付けてくれます。

こうしたスチール写真は戦前からあり、当時の映画シーンを思い起こさせてくれるでしょう。今回は、テレビが普及する以前、昭和20年代までのスチール写真の一部を紹介します。

日時/会場：平成26年9月9日（火）～11月3日（月） 昭和館1階ロビー

展示内容はこちら：<http://www.showakan.go.jp/floor/1f/shiryu/index.html>

◎ 昭和館 ホームページ <http://www.showakan.go.jp/>

■ 「20世紀メディア情報データベース」有料化一周年記念 および  
新曜社版『占領期生活世相誌資料』発刊記念ワークショップのお知らせ  
〔20世紀メディア研究所・NPO法人インテリジェンス研究所共催〕

◇ ご参加の方には占領期研究に役立つ『占領期米語・GEQ略語集』を ◇  
◇ 限定記念品として無料配布いたします ◇

〔お申込はこちら〕<http://www.bunsei.co.jp/ja/20thws.html>

日時：2014年10月11日（土曜日）午後1時半～午後4時

場所：早稲田大学 1号館2階 現代政治経済研究所会議室

〔キャンパス地図〕<http://www.waseda.jp/jp/campus/waseda.html>

概要：【定員50名・まだお申込いただけます】

(1) 山本武利（NPO法人インテリジェンス研究所会長）

挨拶と趣旨説明 13:30～13:50

(2) 永井良和（関西大学教授）講演 13:50～14:50

「「資料探し」の变革～プランゲ文庫で「地方の風俗」を読む～」

(3) 土屋礼子（早稲田大学教授）解説 14:50～15:30

「20世紀メディア情報データベース」の活用方法について

(4) 質疑応答・ディスカッション 15:30～16:00

---

◆【古書の買い取りを致しています】

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えてください。検討後、段取り等々ご案内いたします。弊社では常時ご相談をお待ちしております。

もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。

『公共図書館様・大学図書館様』

重複で所蔵されているご蔵書について、ご整理をお考えになられているようでしたらご相談ご一報ください。

---

◆【ブックリスト・オン・デマンド：無料進呈】随時在庫リスト製作します

任意のキーワードで、単行本・雑誌の一覧リストを製作可能です。随時受け付け、数日の猶予を頂ければ無料にてメール等でお送りいたします。是非ご一報下さい。

<mailto:info@bunsei.co.jp>

【リストの例】下記リストは古い情報も含まれます。売り切れの際はご容赦下さい。

- \* 朝鮮半島関係古書在庫リスト(1)～(5)
- \* 地方史/郷土史
- \* 観光・旅行関連資料リスト
- \* 鉄道関連資料リスト
- \* オリンピック関連リスト
- \* 日本占領期関連リスト(復刻, 雑誌, 単行本)
- \* “写真集” 関連リスト
- \* 戦前戦後「入試」関連リスト
- \* 映画雑誌 (バックナンバー)
- \* 震災関連資料リスト
- \* 競馬関連資料リスト
- \* 絵本関連リスト
- \* 映画関連リスト (単行本)
- \* 各県“地方誌・郷土史”関連リスト
- \* 戦前戦後「国語読本」関連リスト

詳細は <http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/jcollection/1118-ond.html>

- 
- ・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
  - ・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
  - ・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。

---

文生書院のホームページ  
<http://www.bunsei.co.jp/>  
本郷村だより:文生書院のブログ  
<http://blog.bunsei.co.jp/>  
メルマガ【文生だより】バックナンバー・申込み  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/mmagazine.html>

---

文生だより (文生書院メールマガジン)

毎月10日/25日発行

第七十号  
2014年9月25日

- 
- ◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。
  - ◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。

◇ 目次

1. イベント情報

- ◇「20世紀メディア情報データベース」有料化一周年記念 および新曜社版『占領期生活世相誌資料』発刊記念ワークショップのお知らせ  
◆ご参加の方に限定記念品『占領期米語・GHQ 略語集』無料配布◆
- ◇ 20世紀メディア研究所 : 第85回研究会のご案内

2. 新着古書

ゲオルグ・デ・ラランデ設計による廣田理太郎自宅建築図面  
軍艦 松嶋・敷嶋・千代田 乗艦勤務録

3. NPO法人インテリジェンス研究所 [テクノインテリジェンス]

戦後の復興期を担った機械・製造・油化・実用科学技術などをテーマにした [テクノインテリジェンス] コーナーを開設

4. Recent Acquisitions of Small but unique sets 最近の新入庫品ご案内(15)

- 37) 重訂小学纂註
- 38) 通俗忠義水滸伝 (別名: 絵本忠義水滸伝)
- 39) 列僊図賛 大森喜兵衛
- 40) 光琳百図

5. 【古書の買い取りを致しています】

6. 【ブックリスト・オン・デマンド: 無料進呈】 随時在庫リスト製作します

～ Facebookで最新情報を発信しています。是非ご覧ください ～  
<https://www.facebook.com/bunseishoin>

---

◆ イベント情報

- 「20世紀メディア情報データベース」有料化一周年記念 および新曜社版『占領期生活世相誌資料』発刊記念ワークショップのお知らせ

[20世紀メディア研究所・NPO法人インテリジェンス研究所共催]

- ◆ ご参加の方には占領期研究に役立つ『占領期米語・GHQ 略語集』を ◆  
◆ 限定記念品として無料配布いたします ◆

「20世紀メディア情報データベース」の有料化から一年が経過し、また、プランゲ文庫所蔵の雑誌資料をもとにした新曜社『占領期生活世相誌資料』第一巻「敗戦と暮らし」がこの夏に刊行されたのを記念して、ワークショップを開催することになりました。以下の要領ですので、ぜひご参加下さい。

[お申込はこちら] <http://www.bunsei.co.jp/ja/20thws.html>

日時：10月11日(土曜日) 午後1時半～午後4時

場所：早稲田大学 1号館2階 現代政治経済研究所会議室

[キャンパス地図] <http://www.waseda.jp/jp/campus/waseda.html>

概要：【定員50名】

- (1) 山本武利 (NPO法人インテリジェンス研究所会長)  
挨拶と趣旨説明 13:30～13:50
- (2) 永井良和 (関西大学教授) 講演 13:50～14:50  
「「資料探し」の变革～プランゲ文庫で「地方の風俗」を読む～」
- (3) 土屋礼子 (早稲田大学教授) 解説 14:50～15:30  
「20世紀メディア情報データベース」の活用方法について
- (4) 質疑応答・ディスカッション 15:30～16:00

記念品資料準備の都合上、事前お申込のご一報いただけますと幸いです。

お申込はこちら <http://www.bunsei.co.jp/ja/20thws.html>

『占領期米語・GHQ 略語集』紹介・解説は弊社ブログご覧ください。

<http://blog.bunsei.co.jp/2014/09/19/20dbws/>

---

## ◆ イベント情報

### ■ 20世紀メディア研究所：第86回研究会のご案内

日時：9月27日(土曜日) 午後3時30分～午後6時30分(※通常よりも遅い時間です)

場所：早稲田大学 早稲田キャンパス1号館2階 現代政治経済研究所 会議室

発表者：テーマ

- ・大澤佳枝 (シカゴ大学人文学修士)：  
ハリウッド映画『東京ジョー』(1949年)をめぐって(仮)
- ・桑原規子 (聖徳大学文学部文学科)：  
在日欧米人ネットワークと戦後日本美術の評価—英文ジャーナリズムを中心に
- ・五十殿利治 (筑波大学大学院人間総合科学研究科)：  
CIE図書館と占領下の美術

◎ 20世紀メディア研究所 ホームページ <http://www.waseda.jp/prj-m20th/>

---

## ◆ 新着古書

### ■ ゲオルグ・デ・ラランデ設計による廣田理太郎自宅建築図面

(建築図面青焼17枚・契約書24枚・見積書19枚・封筒3通・その他書類一括)

工学者でもあり実業家でもあった廣田理太郎は、1913年に東京麴町にあった自宅の隣家を買い足し、ドイツ出身の建築家ゲオルグ・デ・ラランデ設計による総建坪600坪の豪邸をたてました。

その立て直した時の設計図や領収書や請求書、請負書、契約書などが今回の品物になります。

※ 青焼の尺度は全て50分の一。表面図・平面図・断面図併せて17枚。

※ 図面にはデ・ラランデの印があり『SEP 2 1910』と記載。

※ 契約書には英語と日本に別れていて、デ・ラランデと廣田理太郎、請負人である矢部国太郎の署名入。

※ 見積書は材木代や、ペンキ、石材、畳、などが細かく記載。

※ 封筒にも追加の請求書やデ・ラランデの肉筆手紙などが同封。

<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1188-2014-05-15-01-47-31.html>

ホームページに各種資料の画像を掲載。

### ■ 軍艦 松嶋・敷嶋・千代田 乗艦勤務録 自明治36年12月 至明治37年12月

旧日本海軍の防護巡洋艦であり三景艦といわれた『松嶋』、日本海軍がロシア海軍に対抗するためにイギリスに発注した『敷嶋』、ルイ＝エミール・ベルタンの設計で造られた『千代田』に乗艦した人の勤務録になります。

この勤務録を書いた「渡部忍」という人物は、後に朝鮮総督府の農林局長を務めた

人かと思われます。中身は航海日誌と航路図、測量図、訓練内容、航海中の注意事項などが細かく書かれています。  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1189-2014-05-26-09-25-44.html>  
ホームページに表紙、一部内容を掲載。

---

◆ NPO法人インテリジェンス研究所〔テクノインテリジェンス〕

---

戦後の復興期を担った機械・製造・油化・実用科学技術などをテーマにした  
「テクノインテリジェンス」コーナー開設

- ・ 《過去に学び・伝える》 「20世紀メディア情報データベース」「プランゲ文庫」からテーマを捉える(原資料・データベース画像多数).
- ・ <私の合流点> 筆者による分析・解説.

テーマ1 『クラレ』(倉敷レーヨン)(ポパール・エパール)  
[http://www.npointelligence.com/Techno\\_01\\_Krare.html](http://www.npointelligence.com/Techno_01_Krare.html)

テーマ2 『新幹線』  
[http://www.npointelligence.com/Techno\\_02\\_Shinkansen.html](http://www.npointelligence.com/Techno_02_Shinkansen.html)

テーマ3 『自動車』  
[http://www.npointelligence.com/Techno\\_03\\_Nissan\\_Toyota.html](http://www.npointelligence.com/Techno_03_Nissan_Toyota.html)

テーマ4 『キリン社コンテナ&パレット&BC8』  
[http://www.npointelligence.com/Techno\\_04\\_KIRIN.html](http://www.npointelligence.com/Techno_04_KIRIN.html)

テーマ5 『ブルドーザー』(コマツ)  
[http://www.npointelligence.com/Techno\\_05\\_Komatsu.html](http://www.npointelligence.com/Techno_05_Komatsu.html)

<今後も定期的に情報を更新予定>

データベースを面白く使おう! 「テクノ・インテリジェンス」コーナー  
～過去に学び、伝える～ ～最新のアイデアを加えてみよう!  
【投稿募集中 詳細は下記コーナーホームページをご覧ください】  
[http://www.npointelligence.com/Techno\\_Intro001.html](http://www.npointelligence.com/Techno_Intro001.html)

---

◆ Recent Acquisitions of Small but unique sets ～最近の新入庫品ご案内(15)

---

最近入手した古書のうち小さいけれどユニークなものを集めました。  
少しずつご案内させていただきます。

- 37) 重訂小学纂註  
福山藩 歳寒堂蔵版 文政5年 全4冊 第1冊は表装なし  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1134-recent3.html#7>
- 38) 通俗忠義水滸伝 (別名: 絵本忠義水滸伝)  
清水市次郎訳 菱花堂 明治17年 22.5cm x 15cm 全18冊 第1冊汚れ有  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1134-recent3.html#8>
- 39) 列僊図賛 大森喜兵衛  
舜照寺蔵版 天明4年 平安書林 27cm x 16cm 全3冊 (1冊題簽破れ)  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1134-recent3.html#9>
- 40) 光琳百図  
明治30年 文求堂武田傳右衛門 上下冊 25cm x 17.3cm  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1134-recent3.html#10>

---

◆ 【古書の買い取りを致しています】

---

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えてください。検討後、段取り等々ご案内いたします。弊社では常時ご相談をお待ちしております。もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。

『公共図書館様・大学図書館様』  
重複で所蔵されているご蔵書について、ご整理をお考えになられているようでした



らご相談ご一報ください。

---

◆【ブックリスト・オン・デマンド：無料進呈】随時在庫リスト製作します

---

任意のキーワードで、単行本・雑誌の一覧リストを製作可能です。随時受け付け、数日の猶予を頂ければ無料にてメール等でお送りいたします。是非ご一報下さい。  
mailto:info@bunsei.co.jp

【リストの例】下記リストは古い情報も含みます。売り切れの際はご容赦下さい。

- \* 朝鮮半島関係古書在庫リスト(1)～(5)
- \* 地方史/郷土史
- \* 観光・旅行関連資料リスト
- \* 鉄道関連資料リスト
- \* オリンピック関連リスト
- \* 日本占領期関連リスト(復刻, 雑誌, 単行本)
- \* “写真集” 関連リスト
- \* 戦前戦後「入試」関連リスト
- \* 映画雑誌 (バックナンバー)
- \* 震災関連資料リスト
- \* 競馬関連資料リスト
- \* 絵本関連リスト
- \* 映画関連リスト (単行本)
- \* 各県“地方誌・郷土史”関連リスト
- \* 戦前戦後「国語読本」関連リスト

詳細は <http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/jcollection/1118-ond.html>

---

- ・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
  - ・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
  - ・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。
- 

文生書院のホームページ  
<http://www.bunsei.co.jp/>  
本郷村だより:文生書院のブログ  
<http://blog.bunsei.co.jp/>  
メルマガ【文生だより】バックナンバー・申込み  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/mmagazine.html>

---

文生だより (文生書院メールマガジン)

毎月10日/25日発行

第六十九号  
2014年9月10日

- 
- ◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。
  - ◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。
- 

- ◇ 目次
- 1. 刊行案内  
『羅府年鑑』(復刻版)「初期在北米日本人の記録」第4期 北米編115輯1, 2, 3
- 2. 販売代理店物ご案内  
「沖繩戦後初期占領資料」(復刻版)ワトキンス文書  
Global Times (環球時報) [オンライン・データベース]
- 3. 新着古書  
「ヴェルヴ」文学と美術の雑誌 Verve
- 4. イベント情報
  - ◇ 9月27日(土) 開講 早稲田大学エクステンションセンター中野校の秋講座  
「検閲と危機の時代—戦中・戦後占領期から現代まで」
  - ◇ 新三木会  
[第50回 講演会] 『ニュートリノの夢』 講師:小柴昌彦氏
  - ◇ 昭和館  
「もっと知りたい! 村岡花子 アンだけじゃない花子の仕事」
- 5. 【古書の買い取りを致しています】
- 6. 【ブックリスト・オン・デマンド：無料進呈】随時在庫リスト製作します

～ Facebookで最新情報を発信しています。是非ご覧ください ～  
<https://www.facebook.com/bunseishoin>

---

◆ 刊行案内

■ 『羅府年鑑』 羅府新報社編 [YEAR BOOK and Directory]  
published by The Rafu Shimpo (L. A. Japanese Daily News)

「初期在北米日本人の記録」シリーズ

第4期 北米編115輯-1 『羅府年鑑』 紀元2600年奉祝記念大鑑 1904年(昭和15年)  
B5版(26.5x20cm) 872p. ボード装 ¥32,000 (税別) ISBN:978-4-89253-552-9

第4期 北米編115輯-2 『羅府年鑑』 1938-1939年 1938年(昭和13年)  
B5版(26.5x20cm) 758p. ボード装 ¥25,000 (税別) ISBN:978-4-89253-553-6

第4期 北米編115輯-3 『羅府年鑑』 1937-1938年 1937年(昭和12年)  
B5版(26.5x20cm) 688p. ボード装 ¥24,000 (税別) ISBN:978-4-89253-554-3

本書の構成は、最初に日系人の写真集が全体の約6分の一を占め、次の約6分の一が本文になり、残りの3分の2は住所録と成っております。この住所録はロスアンゼルスばかりでなく、カリフォルニア全体の住所録になっており、更に中西部の一部と東海岸も含んでいます。

また、「米国関係団体並に個人住所」として国内の団体と個人名も数頁ですが含まれております。尚、本書は菊判(22x15.5cm)として発行されておりましたが、写真集の中に余白のない太刀切れの写真が多く、紙型をB5版にいたしました。

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-06-12/1219-rafu.html>

ホームページに目次紹介・写真ページ紹介を掲載。

---

◆ 販売代理店物ご案内

■ 「沖縄戦後初期占領資料」 全100巻 別巻1巻 Paper of James T. Watkins IV

元沖縄駐留米海軍軍政府担当将校ワトキンスが「軍政史研究」の基本資料として系統的に収集した幻の一大コレクション！沖縄戦後初期の米軍政に関する最重要基本資料群！

《残部僅少》 榕樹書林 発行・文生書院 代理店

〔推薦文 ワトキンス・ペーパーの刊行を祝して 大田昌秀〕

この度、ワトキンス文書刊行委員会によって米國スタンフォード大学所蔵の「ジェームズ・T・ワトキンス文書」がすべて刊行されることは、近來にない一大快挙です。

改めて言うまでもなく、「ワトキンス・ペーパー」は、米軍政府の対琉球占領に関する一級資料です。スタンフォード大学の政治学教授であったワトキンスは、自ら沖縄戦に参加しただけでなく当初の琉球列島米軍政府の総務部長を勤めた人物。彼は在任中に膨大な資料を集め、後にこれをスタンフォード大学に寄贈しました。私は1970年代の初期から16年間もアメリカに通い続けてアメリカの沖縄統治に関する資料を収集しましたが、その間にこの「ワトキンス・ペーパーズ」の一部をコピーしたものです。それだけに今回の刊行を喜んでます。...

<http://www.bunsei.co.jp/ja/hanbaidairi/books/1203-watkinspaper.html>

ホームページに大田昌秀氏推薦文全文、James T. Watkins紹介を掲載。

■ Global Times (環球時報) [オンライン・データベース]

1993年1月に創刊。中国共産党中央委員会機関紙『人民日報』の国際版という位置付けとなります。国際問題や外交問題など、中国共産党の日々の対外政策を知るうえで、最重要の資料となります。

【データベースの特徴】

- ・あらゆるデータは直接人民日報社から提供されます。
- ・1993年創刊号から今までのあらゆるデータを収録しており毎週更新されます。
- ・完全オンラインバージョン インストールとメンテナンスは必要なし。
- ・完全全文検索 高速サーチが可能。
- ・ダウンロード可能、プリント可能、テキストとPDF原版様式を提供します。

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-09-22/69-oriprobe/1220-gt.html>

---

◆ 新着古書

■ 「世界で最も美しい雑誌」『ヴェルヴ』 文学と美術の雑誌 Verve

Revue artistique et littéraire / Artistic and Literary Quarterly  
1号～37/38号 Paris/New York (1937～1960年刊) 完全揃・原装本  
Folio, original bound as issued. [最終特別価格にてご提供]

20世紀最高の美術雑誌として評価される『ヴェルヴ』は、フランスの才能豊かな出版人テリアード(本名:エブストラティオス・テリアード)が編集し、フランス、アメリカの出版社の理解のもと、4年間にわたって出版されたものです。

当初は文芸評論誌として出発したため初期の記事には、ジョイス、ヘミングウェイなどの寄稿、マン・レイ、カルチエ・ブレッソン、ビル・ブランツなどの傑作写真が豊富に登場しております。テリアードは中世手彩色写本の紹介にも力点を置き、ベリー公の時褌書など数々の傑作を特集しております。さらに『ヴェルヴ』の果たした大きな仕事は、印刷に際してリトグラフを豊富に使用したことで、マチス、シャガールら20世紀の巨匠の多数のリトグラフを含んでいることが『ヴェルヴ』の価値を一層高めています。

本セットは、1, 3, 4, 8, 31/32, 33/34, 37/38号が英語版で、他の号はフランス語版。すべて原装本。保存状態良好です。

<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/ecollection/87-verve.html>

ホームページに内容明細を掲載。

---

## ◆ イベント情報

---

### ■ 9月27日(土) 開講 早稲田大学エクステンションセンター中野校の秋講座

早稲田大学20世紀メディア研究所連携講座

「検閲と危機の時代一戦中・戦後占領期から現代まで」

山本 武利 (早稲田大学名誉教授、一橋大学名誉教授)

加藤 哲郎 (早稲田大学客員教授、一橋大学名誉教授)

小林 聡明 (韓国・慶熙大学International Scholar(招聘教授))

吉田 則昭 (立教大学講師)

滝口 明祥 (大東文化大学講師)

時野谷 ゆり (早稲田大学講師)

川崎 賢子 (日本映画大学教授)

土屋 礼子 (早稲田大学教授、20世紀メディア研究所所長)

検閲はインテリジェンス(情報)とどのようにかかわってきたのだろうか。20世紀の戦争遂行にあたって、検閲はどのように機能したのか。戦後占領期にGHQは日本のメディアに対してどのような意図をもって、いかなる手法で、検閲を行ったのか。検閲はどのような影響力を持ち、なにをもたらしたのだろうか。そして、検閲の現在とは? 検閲をキーワードに20世紀から現代にいたる歴史と文化を読み解く。

〔曜日〕土曜日 〔時間〕15:00～16:30 〔日程〕全10回 9月27日～12月06日

【先着30名(先着順)です】

講座内容詳細 <https://www.wuext.waseda.jp/course/detail/4638/>

お申込み受講までの流れ <http://www.ex-waseda.jp/opencollege/entry/info.html>

### ■ 新三木会 [第50回 講演会] 『ニュートリノの夢』

日時: 2014年9月18日(木) 13:00-14:30 場所: 如水会館

演題: 『ニュートリノの夢』

講師: 小柴昌彦氏 2002年ノーベル物理学賞受賞者

申込先: [shinsanmokukai@gmail.com](mailto:shinsanmokukai@gmail.com) 受講料2000円 夫人1000円 学生500円

資料・座席準備等もありますので、なるべく事前にお申込み願います。

1987年、自らが設計を指導・監督したカミオカンデによって史上初めて自然に発生したニュートリノの観測に成功した。旧制一高時代、教授が「小柴は物理の出来が悪い、物理に行くことはないだろう」と言うのを陰で聴いて発奮し物理学の道を選んだ負けず嫌い。

1年8か月のロチェスター大学最短記録で博士号を取得し給与UPを果たした。アメリカでの研究生生活が長く、アメリカと日本の大学環境について「アメリカでは偉い先生が間違ったことを言っても、それはおかしいと言える環境がある。しかし日本では偉い先生が間違ったことを言っても、学生は委縮してしまい何も言えない」と答えている。

「変人学者」「落ちこぼれ学者」と自ら嘲う博士が、大器晩成、現場主義を貫き、天体物理の夢を追い続けた過程での苦闘、波乱の一代記を、そして現代教育の在り方を語る。

© 新三木会 ホームページ <http://jfn.josuikai.net/circle/shinsanmokukai/>

今後の講演予定及び今までの講演 (PDF版 講演記録を掲載)  
<http://jfn.josuikai.net/circle/shinsanmokokai/kiroku.html>

■ 昭和館 「もっと知りたい! 村岡花子 アンだけじゃない花子の仕事」

開催期間: 平成26年9月2日(火)~11月3日(月)

開催場所: 昭和館4階 図書室、5階 映像・音響室

概要:

現在放映中の朝の連続テレビ小説「花子とアン」の主人公、村岡花子(1893-1968)は『赤毛のアン』などの翻訳で有名ですが、戦前から戦後にかけてさまざまなテーマで原稿を発表し、ときにはグラビアを飾っています。掲載雑誌は子ども向け、女性向け、一般誌、スポーツ誌、映画誌など多岐にわたり、対象とする読者の幅も広がったことがわかります。

雑誌というメディアを通して彼女の仕事や生活にふれることで、花子という人を知るだけでなく、その生きていた時代の空気を感じ取ることができるのではないのでしょうか。

そこで、今回、当館所蔵資料の中から村岡花子に関する雑誌を図書室で、朗読した音声を映像・音響室で紹介することになりました。ぜひご利用ください。

〔村岡花子関連所蔵資料リスト〕

昭和館図書室が所蔵する村岡花子関連資料を、翻訳、座談会、随筆、書評など、テーマごとに分類したリストを作成し、配布します。

〔音響資料紹介〕

5階映像・音響室では、子ども向けラジオ番組に出演し、「ラジオのおばさん」として人気を博した花子による童話の朗読が試聴いただけます。

詳細はこちら: <http://www.showakan.go.jp/floor/4f/hanako/index.html>

© 昭和館 ホームページ <http://www.showakan.go.jp/>

---

◆【古書の買い取りを致しています】

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えてください。検討後、段取り等々ご案内いたします。弊社では常時ご相談をお待ちしております。

もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。

『公共図書館様・大学図書館様』

重複で所蔵されているご蔵書について、ご整理をお考えになられているようでしたらご相談ご一報ください。

---

◆【ブックリスト・オン・デマンド: 無料進呈】 随時在庫リスト製作します

任意のキーワードで、単行本・雑誌の一覧リストを製作可能です。随時受け付け、数日の猶予を頂ければ無料にてメール等でお送りいたします。是非ご一報下さい。

<mailto:info@bunsei.co.jp>

【リストの例】下記リストは古い情報も含みます。売り切れの際はご容赦下さい。

- |                           |                    |
|---------------------------|--------------------|
| * 朝鮮半島関係古書在庫リスト(1)~(5)    | * 映画雑誌 (バックナンバー)   |
| * 地方史/郷土史                 | * 震災関連資料リスト        |
| * 観光・旅行関連資料リスト            | * 競馬関連資料リスト        |
| * 鉄道関連資料リスト               | * 絵本関連リスト          |
| * オリンピック関連リスト             | * 映画関連リスト (単行本)    |
| * 日本占領期関連リスト(復刻, 雑誌, 単行本) | * 各県"地方誌・郷土史"関連リスト |
| * "写真集" 関連リスト             | * 戦前戦後「国語読本」関連リスト  |
| * 戦前戦後「入試」関連リスト           |                    |

詳細は <http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/jcollection/1118-ond.html>

---

・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。

・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。

・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。

---

- ◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。
- ◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。
- 

◇ 目次

1. 新着古書

国防科学雑誌 機械化  
菓子・パン・喫茶機関誌 菓宝  
日露戦争プロバガンダ・ポスター(露文)  
トレント公評議会:規範と法令 1564

2. Recent Acquisitions of Small but unique sets 最近の新入庫品ご案内(14)

35) 列仙全伝

36) 萬物雛形画譜

3. イベント情報

◇「日本製糸業の先覚・速水堅曹を語る」8月30日(土)・群馬会館大ホール  
～会場・文生書院ブースにて関連資料の特価販売を行います～

4. 【著作権者を探しています】

5. 【古書の買い取りを致しています】

6. 【ブックリスト・オン・デマンド:無料進呈】随時在庫リスト製作します

～ Facebookで最新情報を発信しています。是非ご覧ください ～  
<https://www.facebook.com/bunseishoin>

---

◆ 新着古書

---

■ 国防科学雑誌 「機械化」

小松崎茂が戦前に図解画家としてデビューした国防科学雑誌『機械化』。戦後、進駐軍によって廃棄処分されてしまった大変稀少な雑誌が再入荷致しました。前回仕入れ分に比べると状態は良くありませんが、非常に貴重なものです。  
4巻3号-7巻11号 S16-19 欠本:4巻4-7.9-12号/5巻1-4.6号/6巻1号/7巻2.6.7.9.12号  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1211-2014-07-30-02-14-27.html>

◇ 関連資料 ◇ 「機械化 小松崎茂の超兵器図解」

～空想科学図解八十余点、奇跡の復刻～ [9月販売予定]

小松崎茂/アーキテクト 発売:株式会社ほるぷ出版 ISBN978-4-593-32001-1  
A4寸 4Cフルカラー 240ページ ソフトバック+カバー ¥3,200(税別)

【この本に関するお問い合わせは ほるぷ出版 TEL. 03-3556-3991 まで】

戦時下の愛国少年たちに空想科学と兵器メカニズムを伝えた幻のSFミリタリー雑誌。戦後、進駐軍の戦犯追及を恐れ発行の痕跡はことごとく廃棄され歴史から抹消された。『サンダーバード』『ウルトラマン』などのSFメカ、『戦艦大和』『零戦』などの兵器、昭和三十年代、空想科学や冒険、戦記の挿絵でこども達に夢を与えた小松崎茂こそ、この国防科学雑誌『機械化』で、多くの超兵器とメカニズムを図解した異能の作家であった。七十余年の沈黙を経て『機械化』小松崎茂の図解を完全復刻。

■ 菓子・パン・喫茶機関誌 菓宝

菓子やパンなどの製法や、表彰された和菓子の説明やアイデアのコラムなどが載った機関誌になります。また雑誌の最初の方には表彰された菓子やパン、デコレーションなどの木版画が2、3枚入っています。

編集・発行：和洋菓子聯合技術協会／帝国菓子協会  
第2巻6号-第4巻4号(14冊) 昭4-6 木版画入 少痛 少汚  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1215-kahou.html>  
ホームページに表紙、木版画像を掲載。

■ 日露戦争 ロシア・プロパガンダ・ポスター  
弊社では以前「日露戦争時のロシア・プロパガンダ絵画集」全19点をご案内いたしました。さらにこの度下記の11点のプロパガンダ・ポスターを追加入手致しました。(ホームページにサンプル画像、解説を掲載)。  
「日露戦争 ロシア・プロパガンダ・ポスター」

11枚 A2版サイズとその変形 一括 ¥400,000(税別)  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/ecollection/1209-posnichiro.html>  
「日露戦争時のロシア・プロパガンダ絵画集」  
全19点(其の内1点は重複、2点は白黒のPrint版で重複) 一括 ¥320,000(税別)  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/ecollection/1082-130701.html>

上記二種を同時にご購入いただいた場合、特別【一割引】価格としまして¥648,000(税別)でご提供させていただきます。このご機会にぜひご検討ください。

■ トレント公評議会：規範と法令 1564年刊  
初版、第一刷。ローマ、フォリオ版、ヴェラム紙印行 18世紀カーフ装幀本  
<カトリック教会史上の貴重文献> トレントの評議会、教会の内部生活の発展のために最も重要である事が証明された評議会の規範と法令のヴェラム紙に印刷された極めて稀覯な初版の第一刷本です。(Catholic Encyclopediaより)。  
ご案内のものは、スペイン修道院; Juan Jose Relosilla氏(蔵書ラベル付き)の旧蔵書です。ホームページ掲載の参考文献には、2冊のみが紹介されておりますが他の機関等における所在は確認されていない様です。  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/ecollection/1206-trent.html>  
ホームページに書影、ページ画像を掲載。

---

◆ Recent Acquisitions of Small but unique sets ~最近の新入庫品ご案内(14)

---

最近入手した古書のうち小さいけれどユニークなものを集めました。  
少しずつご案内させていただきます。

35) 列仙全伝 王世貞輯；汪雲鵬校・日本大典禪師閱  
柳原喜兵衛等刊 25.5cm x 17.3cm 全8/9冊(8冊)  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1134-recent3.html#5>

36) 萬物雛形画譜  
鮮齋永濯撰画 江藤喜兵衛板 明治13-15年 22.3cm x 15cm 全5冊(欠第三編)  
原装題簽付  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1134-recent3.html#6>

---

◆ イベント情報

---

■ 文化講演会「日本製糸業の先覚・速水堅曹を語る」

1, 趣旨：  
前橋市では明治3年、官宮富岡製糸場に先駆け、わが国初の洋式器械製糸の藩営前橋製糸所が創業しました。その中心を担ったのが前橋藩士・速水堅曹でした。速水はその技術を各地に伝えると共に、官宮富岡製糸所長を歴任するなど、その生涯を日本の製糸業発展に捧げました。昨年は速水堅曹没後100年であり今年「富岡製糸場と絹産業遺産群」が世界遺産に登録されました。  
そこで、速水の功績を顕彰し、前橋市が日本の製糸業に果たした役割を広く紹介するため、記念講演会を開催します。

2, 主催：前橋市文化国際課歴史文化遺産活用室、同歴史文化遺産活用委員会

3, 後援：群馬県

4, 期日：平成26年8月30日(土) 午後1時30分から3時30分

5, 会場：群馬会館大ホール(定員 200名)

6, 内容：

あいさつ 前橋市長 山本龍 (10分)

第1部 講演

「藩営前橋製糸所と速水堅曹」(50分)

石井寛治氏(東京大学名誉教授)

一休憩(10分)

第2部 シンポジウム(40分)

速水美智子氏(速水家子孫、富岡製糸場世界遺産伝道師)

内海孝氏(東京外国語大学名誉教授)

石井寛治氏(東京大学名誉教授)

司会:手島仁(前橋市歴史文化遺産活用室長)

質疑応答(10分)

7. 観覧申し込み先:

【前橋市 文化国際課 歴史文化遺産活用委員会様へ直接ご連絡ください】  
027-898-6992 (ダイヤルイン)

◇ 関連資料 ◇ 『速水堅曹資料集 -富岡製糸所長とその前後記-』  
速水美智子 編集 解題:内海孝 Hayami Kenso(1839-1913):His Life and Memories  
ISBN 978-4-89253-519-2 定価 ¥8,200 (税別)

◆◆ 会場・文生書院ブースにて特価販売を行います。是非お越しください ◆◆

---

#### ◆【著作権者を探しています】

下記の方の著作権に関する情報を探しています。著作権者、著作権継承者、または著作権者の連絡先等の情報をお持ちの方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。

■ 三輪武久 ミワ タケヒサ 1905年生

著作 『空軍による勝利』 セヴァースキー著 三輪武久訳 東京 1944

『ジェファソン:米国民主制度の創始者』 ラッセル著 三輪武久訳 1958

ほか

※おそらく時事通信社の社員であった方です。

---

#### ◆【古書の買い取りを致しています】

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えてください。検討後、段取り等々ご案内いたします。弊社では常時ご相談をお待ちしております。

もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。

『公共図書館様・大学図書館様』

重複で所蔵されているご蔵書について、ご整理をお考えになられているようでしたらご相談ご一報ください。

---

#### ◆【ブックリスト・オン・デマンド:無料進呈】随時在庫リスト製作します

任意のキーワードで、単行本・雑誌の一覧リストを製作可能です。随時受け付け、数日の猶予を頂ければ無料にてメール等でお送りいたします。是非ご一報下さい。  
<mailto:info@bunsei.co.jp>

【リストの例】下記リストは古い情報も含みます。売り切れの際はご容赦下さい。

\* 朝鮮半島関係古書在庫リスト(1)~(5)

\* 地方史/郷土史

\* 観光・旅行関連資料リスト

\* 鉄道関連資料リスト

\* オリンピック関連リスト

\* 日本占領期関連リスト(復刻,雑誌,単行本)

\* “写真集”関連リスト

\* 戦前戦後「入試」関連リスト

\* 映画雑誌(バックナンバー)

\* 震災関連資料リスト

\* 競馬関連資料リスト

\* 絵本関連リスト

\* 映画関連リスト(単行本)

\* 各県“地方誌・郷土史”関連リスト

\* 戦前戦後「国語読本」関連リスト

詳細は <http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/jcollection/1118-ond.html>

- 
- ・ 引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
  - ・ ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。

・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。

文生書院のホームページ  
<http://www.bunsei.co.jp/>  
本郷村だより:文生書院のブログ  
<http://blog.bunsei.co.jp/>  
メルマガ【文生だより】バックナンバー・申込み  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/mmagazine.html>

文生だより (文生書院メールマガジン)

第六十七号  
2014年8月13日

毎月10日/25日発行

- ◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。  
また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。  
◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。

◇ 目次

1. 刊行案内

『米国加州教育局検定 日本語読本』(復刻版)

2. 新着古書

戦前戦後「国語読本」関連リスト

戦前戦後「入試」関連リスト

「近現代における情報機関の研究」

3. イベント情報

◇ しょうけい館

[夏の企画展] 義肢に血が通うまで - 戦傷病者の社会復帰と労苦 -

◇ 昭和館

[第51回資料公開コーナー] 焼けあとからたちあがる人びと

◇ 新三木会

[第49回 講演会] 『東京裁判をめぐる諸問題』

4. 【著作権者を探しています】

5. 【古書の買い取りを致しています】

6. 【ブックリスト・オン・デマンド: 無料進呈】 随時在庫リスト製作します

～ Facebookで最新情報を発信しています。是非ご覧ください ～  
<https://www.facebook.com/bunseishoin>

◆ 刊行案内

■ 『米国加州教育局検定 日本語読本』(復刻版) ISBN978-4-89253-550-0  
California's Japanese language readers 1924-39 全16冊 別冊解題付

復刻監修: Edward Mack (ワシントン州立大学シアトル校アジア言語・文学科准教授)

解題: 森本豊富 (早稲田大学人間科学学術院教授)

坂口満宏 (京都女子大学文学部教授)

全16冊(総ページ1490)+別冊解題付(分売不可) 菊判変形 並製 函入 ¥50,000(税別)

子どもたちが学校に通い始めて最初に手にする本、そして、子どもたちを世界へ導く書物が教科書である。そして、また、教科書は大人が子どもに身につけて欲しいと願う内容を盛り込んだ理想世界または世界観を示すものでもある。その意味において、『米国加州教育局検定 日本語読本』(1924-39)は、移民一世の教科書編纂者が、米国の日系の子どもたちに教え込もうと望んだ理想世界の反映であるといえる。... 監修者: エドワード・マック (解題「序説」より抜萃) 翻訳: 森本豊富  
~~~~~

弊社では一昨年米国における日本語教科書として「シアトル版 日本語読本」を刊行しておりますが、そちらに続くカリフォルニアの日本語読本となります。エドワード・マック氏による序文の続きは文生書院ホームページへ。
<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-06-12/1210-cjlr.html>

◆ 新着古書

■ 戦前戦後「国語読本」関連リスト《ブックリスト・オン・デマンド サンプル》
キーワード“国語読本”等による単行本479点掲載。各点詳細は下記ご覧ください。
<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1213-koku.html>

■ 戦前戦後「入試」関連リスト 《ブックリスト・オン・デマンド サンプル》
キーワード“入試”等による単行本139点掲載。各点の詳細は下記ご覧ください。
<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1214-nyuu.html>

~~~~ ~~~~~ ~~~~~ ~~~~~

【ブックリスト・オン・デマンド 無料進呈】

任意のキーワードで、単行本・雑誌の一覧リストを製作可能です。随時受け付け、  
数日の猶予を頂ければ無料にてメール等でお送りいたします。是非ご一報下さい。  
<mailto:info@bunsei.co.jp>

◆◆ ブックリスト・オン・デマンド の ロゴができました ◆◆

■ 「近現代における情報機関の研究」 ESPIONAGE AND CRYPTOGRAPHY  
優れた外交官として名高い Alexander Cadogan卿は情報機関について「外交史のなかの失われた次元」といったことがあります。卿のいう通り、20世紀の国際関係史のなかでもこれほど誤解されている事柄はないでしょう。  
長い間、アカデミックな研究者は情報機関の役割を無視するか、全く重要ではないものとして扱うことがほとんどでした。作家やジャーナリストは、その反対にしばしば情報機関をセンセーショナルに取り上げ、アカデミックな研究者はそのことにより、更に情報機関に真剣に扱うことをためらうようになっていたのです。  
20世紀最後の四半世紀になって、情報戦のなかで幅広く活動していた3つの大国から、信頼に足る研究書が出てくるようになりました。その大国とは英米、旧ソ連邦です。このコレクションの主要な部分を占める当時の研究書により、政治史や国際関係史における情報機関の役割について私たちは理解を改めることになりました。  
~Professor Christopher Andrew ケンブリッジ大学教授（現代史）  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/ecollection/119-espionage.html>  
このコレクションは英国外務省旧蔵のものなど、絶版本や稀覯本を数点含み、また現在進められている研究の主要な部分を押さえた非常に貴重なコレクションです。全441タイトルの詳細リストをホームページに掲載しています。

◆ イベント情報

■ しょうけい館  
[夏の企画展] 義肢に血が通うまで 一戦傷病者の社会復帰と労苦一

恩賞制度の一環として戦傷病者に対して各種の人工補装具が支給されていました。明治10（1877）年の西南戦争でオランダ製の義肢を支給したのが始まりです。明治27~8（1894~95）年の日清戦争では、昭憲皇后の「敵味方の区別なく人工手足を」との御沙汰があり、以来「御賜の義肢」として制度化されたのです。明治37~8（1904~05）年の日露戦争後、廃兵院や失明軍人のための盲学校などが設立され、社会復帰の施策が拡充されます。  
昭和期には、それまでの審美的な「装飾義肢」に加えて実用的な「作業用義肢」の開発と職業訓練が本格化します。日常生活、各種の職業、用途別に作業用義肢が製作され、各人の適正と、義肢の特性を踏まえて様々な職業が選択出来ました。慣れない義肢による職業訓練と社会復帰後の毎日は、あたかも義肢に少しずつ血を通わせて、体の一部にしていく日々だったのです。  
本企画展では、館が所蔵する写真、史料、実物を交えて義肢の歴史をたどり、作業用義肢を装着して第二の人生を歩まれた戦傷病者の労苦を偲びます。

会期：平成26年7月23日（水）～9月15日（月）  
会場：しょうけい館1階  
休館日：毎週月曜日（祝日は開館）  
開館時間：10：00～17：30（入館は17：00まで）  
入場料：無料

【証言映像（シアターにて上映）】

「厳しい訓練も今となれば」 「小学校を出て先生に」  
「片手のハンデを乗り越えて」 「働くために義手を」  
「片腕で取った自動車免許」 「人間の尊厳の回復に尽くした生涯」

【関連イベント：学芸員による展示解説】 毎回14：00より30分程度 申込不要  
8月3日(日)、8月17日(日)、8月31日(日)、9月14日(日)

詳細はこちら：<http://www.shokeikan.go.jp/kikaku/kikaku.html>  
◎ しょうけい館 ホームページ <http://www.shokeikan.go.jp/>

#### ■ 昭和館

【第51回資料公開コーナー】 焼けあとからたちあがる人びと

昭和20年(1945)8月15日、約3年8ヵ月続いた太平洋戦争が終わりました。終戦で人びとの毎日の空襲への不安はなくなりましたが、日本の都市の大部分は焼け野原となり、多くの人々が住むところや家族、財産をなくし、くらしも大変苦しくなっていました。

しかし彼らはたくましくたちあがりました。焼けあとに集まり、生きていくためにヤミ市がならび、少しずつではありますが、がれきを片付け、家を建て、新しい生活をはじめました。

今回は、焼けあとで人びとが新たに生活を始めた頃の光景を紹介します。

日時/会場：平成26年7月15日(火)～9月7日(日) 昭和館1階ロビー

詳細はこちら：<http://www.showakan.go.jp/floor/1f/shiryo/index.html>

◎ 昭和館 ホームページ <http://www.showakan.go.jp/>

#### ■ 新三木会

【第49回講演会】『東京裁判をめぐる諸問題』

日時：2014年8月21日(木) 13:00-14:30

場所：如水会館 2F スターホール

演題：『東京裁判をめぐる諸問題』

講師：粟屋憲太郎氏 近代史研究家 立教大学名誉教授

申込先：[shinsanmokukai@gmail.com](mailto:shinsanmokukai@gmail.com) 受講料2000円 夫人1000円 学生無料

資料・座席準備等もありますので、なるべく事前にお申込み願います。

茶話会：15:00～16:00 粟屋講師を囲んで質疑応答 (事前申込制 参加費：千円)

戦後69年、未だに東京裁判論の百家争鳴は尽きない。「勝者の裁き」批判は後を絶たないが、その弁護論が逆に歴史への目を曇らすことにならないだろうか。

そのそも東京裁判はどうやってはじめられたのか、A級戦犯28人はいかにして選ばれたか、天皇不追訴、免責の毒ガス・細菌戦・・・

講師は冷戦高まる過程で無視された証言・証拠の数々をアメリカに残された膨大な尋問調書を丹念に読み解き、語られざる歴史の実相、当事者たちの人間ドラマに迫る。

◎ 新三木会 ホームページ <http://jfn.josuikai.net/circle/shinsanmokukai/>

今後の講演予定及び今までの講演 (PDF版 講演記録を掲載)

<http://jfn.josuikai.net/circle/shinsanmokukai/kiroku.html>

---

#### ◆【著作権者を探しています】

下記の方の著作権に関する情報を探しています。著作権者、著作権継承者、または著作権者の連絡先等の情報をお持ちの方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。

■ 三輪武久 ミワ タケヒサ 1905年生

著作 『空軍による勝利』 セヴァースキー著 三輪武久訳 東京 1944

『ジエファーソン：米国民主制度の創始者』 ラッセル著 三輪武久訳 1958

ほか

※おそらく時事通信社の社員であった方です。

---

#### ◆【古書の買い取りを致しています】

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えてください。検討後、段取り等々ご案内いたします。弊社では常時ご相談をお待ちしております。

もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取

りは無料で承ります。

『公共図書館様・大学図書館様』  
重複で所蔵されているご蔵書について、ご整理をお考えになられているようでしたらご相談ご一報ください。

---

◆【ブックリスト・オン・デマンド：無料進呈】随時在庫リスト製作します

---

任意のキーワードで、単行本・雑誌の一覧リストを製作可能です。随時受け付け、数日の猶予を頂ければ無料にてメール等でお送りいたします。是非ご一報下さい。  
mailto:info@bunsei.co.jp

【リストの例】下記リストは古い情報も含まれます。売り切れの際はご容赦下さい。

- \* 朝鮮半島関係古書在庫リスト(1)～(5)
- \* 映画雑誌 (バックナンバー)
- \* 地方史/郷土史
- \* 震災関連資料リスト
- \* 観光・旅行関連資料リスト
- \* 競馬関連資料リスト
- \* 鉄道関連資料リスト
- \* 絵本関連リスト
- \* オリンピック関連リスト
- \* 映画関連リスト (単行本)
- \* 日本占領期関連リスト(復刻, 雑誌, 単行本)
- \* 各県“地方誌・郷土史”関連リスト
- \* “写真集”関連リスト

詳細は <http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/jcollection/1118-ond.html>

- 
- ・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
  - ・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
  - ・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。
- 

文生書院のホームページ  
<http://www.bunsei.co.jp/>  
本郷村だより:文生書院のブログ  
<http://blog.bunsei.co.jp/>  
メルマガ【文生だより】バックナンバー・申込み  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/mmagine.html>

---

文生だより (文生書院メールマガジン)

毎月10日/25日発行

第六十六号  
2014年7月25日

- 
- ◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。
  - ◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。
- 

◇ 目次

1. 新着古書

- 蚕糸・生糸関係古書(単行本・雑誌/叢書)《ブックリスト・オン・デマンド》
  - 企業雑誌類(1)主に三菱と経団連関係雑誌《ブックリスト・オン・デマンド》
2. Recent Acquisitions of Small but unique sets 最近の新入庫品ご案内(13)
- 33) 東海道中膝栗毛 (内題「滑稽五十三駅」)
  - 34) 装剣奇賞

3. イベント情報

◇長崎県立長崎図書館

- 講演「六九年目の『長崎・そのときの被爆少女』  
—『雅子斃れず』新資料などを紹介しながら」
- 長崎ゆかりの文学展「原爆文学展」
- 展示コーナー『石田壽ひさしと長崎』

◇昭和館

【特別企画展】空襲とくらし ～そのとき、人々は・・・～

- 4. 冊子体目録『歴史・地方史・宗教・民俗特集号』【7月1日発行 無料贈呈】
- 5. 古書の買い取りを致しています
  - 重点探索書:2万円で買い取ります『中国哲学とヨーロッパの哲学者[下]』
- 6. ブックリスト・オン・デマンド:【無料進呈】随時在庫リスト製作します

～ Facebookで最新情報を発信しています。是非ご覧ください ～  
<https://www.facebook.com/bunseishoin>

---

◆ 刊行案内

■ 蚕糸・生糸関係古書（単行本・雑誌/叢書）《ブックリスト・オン・デマンド》

【単行本】キーワード“生糸、蚕糸、蚕、製糸、繭、養蚕、桑、桑園、絹、絹糸”  
日本の近代化の黎明期において主導的な役割を果たした「蚕糸・生糸」。関連する書籍をBooklist on Demand方式で選び出した600余点の内、今回はその前半部分310点をご案内申し上げます。各点の詳細は下記ご覧ください。

<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/jcollection/1204-shi1.html>

【雑誌/叢書】

日本の近代化の黎明期において主導的な役割を果たした「蚕糸・生糸」に関する雑誌/叢書を在庫より選び、此処にご案内申し上げます。全68点、在庫は殆ど1組のみです。各点詳細および、画像は以下ご覧ください。

<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/jcollection/1205-shi2.html>

【関連資料】

『速水堅曹資料集 一富岡製糸所長とその前後記一』

編集:速水美智子 解題:内海孝 ¥8,200 (税別) ISBN978-4-89253-519-2

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-06-12/1200-kenso.html>

■ 企業雑誌類(1) 主に三菱と経団連関係雑誌 《ブックリスト・オン・デマンド》

雑誌には色々な種類があります。今までは学会誌・学術紀要類を中心とした雑誌類が古書市場では主流でありました。しかし、傍系と思われた雑誌の中に、より現実に即した事実を記載している雑誌類があります。

それ等の一つが企業雑誌であり業界雑誌であり、組合雑誌であると思います。一般論として言えば、理論より実務が中心となり、時代を経ることによって、その実務がより正確なアーカイブ・レコードに昇華してきていると思われれます。

出版部数等は判りませんが、これらの雑誌類を保存したり保管する方が少なく、古書市場にも余り出てきません。是非とも、ご研究にお役立て頂ければ幸甚です。全20点の詳細、画像は以下ご覧ください。

<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/jcollection/1193-kigyuu.html>

【関連資料】

『戦前三菱商事の在米活動』一改題訂正復刻版『総合商社の研究』一

川邊信雄 著 解題 内海孝 ¥5,000円 (税別) ISBN 978-4-89253-494-2

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/951-senzen.html>

~~~~ ~~~~~ ~~~~~ ~~~~~

【ブックリスト・オン・デマンド 無料進呈】

任意のキーワードで、単行本・雑誌の一覧リストを製作可能です。随時受け付け、数日の猶予を頂ければ無料にてメール等でお送りいたします。是非ご一報下さい。

<mailto:info@bunsei.co.jp>

◆◆ ブックリスト・オン・デマンド の ロゴができました ◆◆

◆ Recent Acquisitions of Small but unique sets ～最近の新入庫品ご案内(13)

最近入手した古書のうち小さいけれどユニークなものを集めました。
少しずつご案内させていただきます。

33) 東海道中膝栗毛（内題「滑稽五十三駅」）十返舎一九著、無刊記、江戸末期刊
一部題簽なし 全23冊 17.5cmx11.5cm 第8冊下の上部破損あり
<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1134-recent3.html#3>

34) 装剣奇賞 稲葉通龍新右衛門著 前川善兵衛（阪府）
天明元年(1781) 22cmx15cm 全7冊 付録の中に根附師名譜あり
<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1134-recent3.html#4>

◆ イベント情報

■ 長崎県立長崎図書館

◇ 第32回(平成26年度第2回) 県立長崎図書館講座 ◇

講演「六九年目の『長崎・そのときの被爆少女』

—『雅子斃れず』新資料などを紹介しながら

長崎ゆかりの文学展第2回企画展「原爆文学展」に連動した文学講座である。『雅子斃れず』は、県立長崎高等女学校の学生で、学徒動員中に被爆した石田(現姓柳川)雅子が綴った被爆体験記である。治療に専心する病床の上で書かれた手記は、兄の石田穰一が発行していた家族新聞「石田新聞」に連載される。そして、父の石田壽はその出版のために、連合軍最高司令官総司令部(GHQ/SCAP)検閲局と掛け合うなど懸命に力を尽くす。当時十四歳の少女が、被爆後約二ヵ月という早い時期に長崎原爆の体験を記録した手記は他に類例のない作品と言える。本講座の講師である横手一彦氏は、石田家の協力のもと関係資料を整理し、調査研究の成果を「長崎・そのときの被爆少女～六五年目の『雅子斃れず』～」(時事通信社・2010年)にまとめた。それ以降に発見された新資料も紹介しながら、『雅子斃れず』の成立事情やその手記が現代に問いかけるものについて横手氏にお話をさせていただく。

講師：横手 一彦氏(長崎総合科学大学教授)

日時：平成26年7月26日(土) 13:30～15:30

場所：長崎県立長崎図書館 2階講堂 [入場無料・申し込み不要]

※講座終了後15:45より新発見の石田壽(雅子の父)被爆証言音声テープを放送します。

詳細はこちら <http://www.lib.pref.nagasaki.jp/event/>

案内PDF http://www.lib.pref.nagasaki.jp/event/pdf/koza_H26_2.pdf

◇ 平成26年度 長崎ゆかりの文学展 第2回企画展 ◇

「原爆文学展」

長い時間をかけて多彩に深く展開する「長崎の原爆文学」作品を紹介し、関連資料を展示します。林京子、佐多稲子、福田須磨子、山田かん、竹山広などの貴重資料や著書、さらに被爆体験記『雅子斃れず』(石田雅子著)関連資料を展示します。

期間：平成26年7月8日(火)～平成26年8月30日(土)

場所：長崎県立長崎図書館 4階郷土資料展示室 [入場無料]

開館時間：9:30～17:00 休館日 毎週月曜日及び月末日

詳細はこちら <http://www.lib.pref.nagasaki.jp/library/index.html#01>

案内PDF http://www.lib.pref.nagasaki.jp/library/pdf/event/H26yukari_2.pdf

◇ 2階ロビー展示 ◇

『石田壽ひさしと長崎』

14歳の少女石田雅子が綴った被爆体験記『雅子斃れず(まさこたおれず)』はGHQ/SCAPの検閲により出版が差し止められる。雅子の父・壽はこれを世に出すために動いた。また、長崎裁判所所長であった石田壽は、長崎在任中、長崎ユネスコ協力会長などを務めるなど精力的に文化活動を行った。被爆後の長崎の地に根ざした石田壽のさまざまな活動を紹介します。

期間：平成26年7月8日(火)～平成26年8月30日(土)

場所：長崎県立長崎図書館 2階ロビー [入場無料]

詳細はこちら <http://www.lib.pref.nagasaki.jp/guide/tenji.html#robby2>

■ 昭和館 「特別企画展」 空襲とくらし ～そのとき、人々は・・・～

このたび昭和館では、「空襲とくらし～そのとき、人々は・・・～」と題して、特別企画展を開催することとなりました。

今から70年前の昭和19年(1944)6月、北九州地域に空襲がありました。それから軍需工場や施設などに本格的な空襲が始まり、19年末からは都市市街地への空襲により、銃後の人々にも多くの人的・物的被害が出ました。

政府は当初から空襲による木造家屋への被害を予想し、被害を最小限にするための灯火管制や消防、防毒などの防空訓練が行われました。しかし、都市部への空襲が確実視されるようになると、政府は人々に縁故疎開をすすめ、疎開先がない大都市の国民学校児童たちには学童集団疎開を決定しました。

実際の空襲は多大な人的・物的被害となり、連日の空襲で都市は廃墟と化しました。20年8月15日の終戦により、人々は空襲に怯えることのない日を取り戻しました。しかし、それは復興への長い道のりの第一歩でした。

この特別企画展では、空襲による被害を少なくするための様々な準備や工夫、疎開制度をはじめ、想定以上だった実際の空襲被害などを、実物資料や写真、手記などを通して紹介します。

日時/会場：平成26年7月26日(土)～8月31日(日) 昭和館3階 特別企画展会場
詳細はこちら：<http://www.showakan.go.jp/events/kikakuten/index.html>

© 昭和館 ホームページ <http://www.showakan.go.jp/>

◆ 冊子体目録『歴史・地方史・宗教・民俗特集号』復刊7号(260号)

◆ 【贈呈:送料無料】 7月1日発行 一部写真・解説を掲載 ◆
ご希望の方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお送り先をお知らせください。
送料無料でお送りいたします。ご連絡お待ちしております。
◆ 若干残部ございます。お早めにお申込ください ◆

| | | | |
|---------------|------|---------------|------|
| 第1章 新収品 | 369 | 第2章 西洋史・東洋史 | 234 |
| 第3章 日本史 | 346 | 第4章 地理・郷土関係 | 274 |
| 第5章 観光案内・名所案内 | 149 | 第6章 民俗 | 360 |
| 第7章 宗教 | 409 | 第8章 思想哲学 | 258 |
| 第9章 遺跡発掘調査報告書 | 243 | 第10章 演劇・映画・音楽 | 170 |
| 第11章 芸術・美術・工芸 | 242 | 第12章 国文学・文学 | 290 |
| 第13章 地方史 | 3789 | 第14章 全集 | 304 |
| 第15章 叢書 | 779 | 第16章 雑誌 | 1280 |

【文生書院:冊子体目録(復刊) 既刊一覧】
<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/list-of-old-books.html>

◆ 古書の買い取りを致しています

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えてください。検討後、段取り等々ご案内いたします。弊社では常時ご相談をお待ちしております。もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。

『公共図書館様・大学図書館様』
重複で所蔵されているご蔵書について、ご整理をお考えになられているようでしたらご相談ご一報ください。

【重点探索書:状態が良いものは2万円にて買い取りいたします】
～情報がありましたらお知らせください～
『中国哲学とヨーロッパの哲学者[下]』 堀池信夫 明治書院 2002年03月

◆ ブックリスト・オン・デマンド：【無料進呈】随時在庫リスト製作します

任意のキーワードで、単行本・雑誌の一覧リストを製作可能です。随時受け付け、数日の猶予を頂ければ無料にてメール等でお送りいたします。是非ご一報下さい。
<mailto:info@bunsei.co.jp>

【リストの例】下記リストは古い情報も含みます。売り切れの際はご容赦下さい。
* 朝鮮半島関係古書在庫リスト(1)～(5) * 映画雑誌(バックナンバー)
* 地方史/郷土史 * 震災関連資料リスト
* 観光・旅行関連資料リスト * 競馬関連資料リスト
* 鉄道関連資料リスト * 絵本関連リスト
* オリンピック関連リスト * 映画関連リスト(単行本)
* 日本占領期関連リスト(復刻, 雑誌, 単行本) * 各県"地方誌・郷土史"関連リスト
* "写真集" 関連リスト

詳細は <http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/jcollection/1118-ond.html>

・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。

文生書院のホームページ
<http://www.bunsei.co.jp/>
本郷村だより:文生書院のブログ
<http://blog.bunsei.co.jp/>
メルマガ【文生だより】バックナンバー・申込み
<http://www.bunsei.co.jp/ja/mmagazine.html>

文生だより (文生書院メールマガジン)

毎月10日/25日発行

第六十五号
2014年7月10日

- ◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。
また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。
◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。

◇ 目次

1. 刊行案内

- 『キネマ旬報 No. 580-596 第20回配本』復刻版 【2014年6月末刊行】
(関連古書) “映画雑誌” 《ブックリスト・オン・デマンド サンプル》
【既刊】 「日本茶業史資料集成」 “明治の二大輸出産業”
2. Recent Acquisitions of Small but unique sets 最近の新入庫品ご案内(12)
31) THE THEATRE
32) プライアー氏「日本蝶類図譜」
3. 冊子体目録『歴史・地方史・宗教・民俗特集号』【7月1日発行 無料贈呈】
4. イベント情報 第7回諜報研究会 開催のご案内 インテリジェンス研究所
5. イベント情報 新三木会 : 第48回 講演会
『シャーロック・ホームズと英国文化』河村幹夫氏
6. 古書の買い取りを致しています
○ 重点探索書:2万円で買い取ります『中国哲学とヨーロッパの哲学者[下]』
7. ブックリスト・オン・デマンド: 【無料進呈】 随時在庫リスト製作します

～ Facebookで最新情報を発信しています。是非ご覧ください ～
<https://www.facebook.com/bunseishoin>

◆ 刊行案内

- 『キネマ旬報 No. 580-596』復刻版 昭和11年7月-12月 17冊 ¥115,000円(税別)
総目次集1冊付

【各配本の価格および既刊分情報は以下ご覧ください】

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-06-12/528--2.html>

【関連古書】 “映画雑誌” 《ブックリスト・オン・デマンド サンプル》

<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/jcollection/810-110905.html>

~~~~~  
【ブックリスト・オン・デマンド 無料進呈】

<mailto:info@bunsei.co.jp>

任意のキーワードで、単行本・雑誌の一覧リストを製作可能です。随時受け付け、数日の猶予を頂ければ無料にてメール等でお送りいたします。是非ご一報下さい。

- 【既刊】 「日本茶業史資料集成」 “明治の二大輸出産業”

緑茶は国家の生産奨励品とされ、外貨獲得に重要な役割をはたした。日本の経済近代化への貢献、製法の発展など。茶の背景を識る大系的な資料。

〔発刊によせて〕小川後楽 (小川流煎茶六代目家元)

茶の文化も、従来のように茶の湯を中心とする茶道のみではなく、経済をはじめ、様々な視座からの問い直しが叫ばれている。例えば、近代の数寄者が構築した空間も、単にの湯の延長線上からの説明ではなく、「煎茶」を初めとする、国際的な茶の現状からの説明が不可欠とされている。  
明治から大正にかけて催された多くの大茶会は、同時期の各種の博覧会に有形無形のかかわりをもっていた。つまり近代の茶の文化は、実のところ茶業への考察抜きでは語ることの出来ないものがある。

「日本茶業史資料集成」は、単に近代の茶業史の解明といった領域に終わらず、茶の文化史、更には近代社会の解明の上にも、大いに役立つものと確信している。ただ、そうした貴重な内容が含まれていながら、容易に資料を手にする事の出来ない恨みがあった。  
この度新進気鋭の経済学者寺本益英氏のご努力によって、このような形に纏めて頂けたことは、真に有益な事と感謝に耐えない。また単なる学問を越えた、氏の茶に対する深い愛情、熱く燃える思いが本書発刊の動機であることも見落としてはならない様に思う。

小川後楽 監修 寺本益英 編〔関西学院大学〕  
第一期配本 全二十四冊〔合計 ¥436,000 税別〕 ※各巻分売も可能です。  
※第二期：現在準備中です。

～分類別 各冊構成～ 詳細タイトルは下記ホームページをご覧ください。  
茶業史一般・茶業組合史 15冊 // 栽培・製茶 技術関係 2冊 // 紅茶関係 2冊  
統計・要覧 1冊 // 貿易・海外事情 3冊 // 外地茶業史 1冊  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-06-12/166-chagyo.html>

【近日刊行】“明治の二大輸出産業”

『速水堅曹資料集 一富岡製糸所長とその前後記一』速水美智子 編集 解題：内海孝  
Hayami Kenso(1839-1913):His Life and Memories ISBN 978-4-89253-519-2  
¥8,200 税別

近代日本産業史秘話！日本の蚕糸業発展に渾身の力を尽くした官営富岡製糸所長、速水堅曹の生涯を資料からたどる。

【価格正式決定・ホームページも完成しました ご予約受付中】  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-06-12/1200-kenso.html>

---

◆ Recent Acquisitions of Small but unique sets ～最近の新入庫品ご案内(12)

最近入手した古書のうち小さいけれどユニークなものを集めました。  
少しずつご案内させていただきます。

31) THE THEATRE: Illustrated Monthly Magazine of Dramatic & Musical Arts.  
THE THEATRE MAGAZINE COMPANY. [Vol.28よりTheatre Magazineと改題]  
Vols.9-28 (Nos.95-214), New York 1909-1918 Missing vol.13,15,19,26-27  
現装の表紙を残して新規に製本します。納品はご注文後一ヶ月になります。  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1134-recent3.html#1>

32) Rhopalocera Nihonica: A Description of the Butterflies of Japan  
By Pryer,H. 1886-1889 reprinted in 1935, Tokyo  
プライヤー氏「日本蝶類図譜」 No.85 among 500copies limited edition  
35,xiii,[66],15,10 col plates. 4to. HB. Orig. half morocco with case  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1134-recent3.html#2>

---

◆ 冊子体目録『歴史・地方史・宗教・民俗特集号』復刊7号(260号)

◆ 【贈呈:送料無料】 7月1日発行 一部写真・解説を掲載 ◆  
ご希望の方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお送り先をお知らせください。  
送料無料でお送りいたします。ご連絡お待ちしております。  
◆ 若干残部ございます。お早めにお申込ください ◆

第1章 新収品	369	第2章 西洋史・東洋史	234
第3章 日本史	346	第4章 地理・郷土関係	274
第5章 観光案内・名所案内	149	第6章 民俗	360
第7章 宗教	409	第8章 思想哲学	258
第9章 遺跡発掘調査報告書	243	第10章 演劇・映画・音楽	170
第11章 芸術・美術・工芸	242	第12章 国文学・文学	290
第13章 地方史	3789	第14章 全集	304
第15章 叢書	779	第16章 雑誌	1280

【文生書院:冊子体目録(復刊) 既刊一覧】  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/list-of-old-books.html>

---



## ◆ イベント情報

### ■ 第7回諜報研究会 開催のご案内 主催:NP0法人インテリジェンス研究所

日時 : 平成26年7月26日(土曜日) 13時30分開会  
会場 : 早稲田大学エクステンションセンター中野校 1階116教室  
(いつもとは会場が違います。ご確認ください。)  
<http://www.ex-waseda.jp/about/access.html#nakano>  
資料代 : 500円 (NP0法人正会員・賛助会員・『Intelligence』購読会員、無料)

※受付開始時間、集合時間・場所、会場までの案内詳細は以下よりご確認ください  
[http://www.npointelligence.com/studies\\_260726\\_Release\\_onpage.html](http://www.npointelligence.com/studies_260726_Release_onpage.html)

内容 : 共通テーマ「陸軍中野学校を知る」  
13時30分～14時10分 陸軍中野学校校碑・旧キャンパス見学会  
14時30分～15時20分 第1セッション  
山本 武利 「4つの中野学校—史資料解読連続講座(5)」  
15時30分～17時50分 第2セッション<陸軍中野学校の歩み>  
司会 太郎良 譲二 (中野二誠会会長)  
(1) 池田 真之 (中野二誠会)  
「1期生阿部直義の夫人同伴での海外赴任・諜報活動～祖父母(阿部直義・花子)の手記を中心に～」  
(2) 牟田 照雄 (3乙、1944年卒) 「陸軍中野学校の教育と実践」  
(3) 太郎良 譲二 「中野卒業生・中野校友会の戦後を見て」  
※ 今回は、研究所主催の懇親会はございませんので、ご了承ください。

※ ご参加希望の方は以下の事項 (2. および3. は任意) をご記入のうえ電子メール <mailto:npointelligence@gmail.com>へ7月24日(木)19時迄にお申し込み下さい。事前申込みなしでも参加できますが、準備の関係上、なるべく事前のお申込みをお願いいたします。

件名 : 『第7回諜報研究会参加希望』

申請者情報 :

1. ご氏名(ふりがな)
2. ご所属・ご職業・ご研究分野など
3. 当研究所からの今後のご案内を希望される方はご連絡先
- 4 該当するものを1つ

(すべて参加予定/研究報告のみ参加予定/見学会のみ参加予定/その他)

※ NP0法人インテリジェンス研究所 ホームページ <http://npointelligence.com/>  
※ 過去の「諜報研究会」<http://www.npointelligence.com/studies1.html>

## ◆ イベント情報

### ■ 新三木会 : 第48回 講演会案内

日時 : 2014年7月17日(木) 13:00-14:30

場所 : 如水会館

演題 : 『シャーロック・ホームズと英国文化』

講師 : 河村幹夫氏 元三菱商事(株)取締役 多摩大学名誉教授 (昭33 一橋大学卒)

申込先 : [shinsanmokukai@gmail.com](mailto:shinsanmokukai@gmail.com) 受講料2000円 夫人1000円 学生500円

資料・座席準備等もありますので、なるべく事前にお申し込み願います。

1989年「シャーロック・ホームズの履歴書」で日本エッセイストクラブ賞を受賞した講師は、仕事で英国駐在時は本場のシャーロッキアン協会に所属し、シャーロック・ホームズの足跡はすべて走破している。今年はドイル生誕155年、ぞっこん魅せられた講師はシャーロック・ホームズの目を通して往年の英国社会文化をどう感知したか。そして現代の英国は、輝かしき大英帝国時代からどのような精神文化の変貌を見せてきたのだろうか。

◎ 新三木会 ホームページ <http://jfn.josuikai.net/circle/shinsanmokukai/>  
今後の講演予定及び今までの講演 (PDF版 講演記録を掲載)  
<http://jfn.josuikai.net/circle/shinsanmokukai/kiroku.html>

## ◆ 古書の買い取りを致しています

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えください。検討後、段取り等々ご案内いたします。

弊社では常時ご相談をお待ちしております。  
もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。

『公共図書館様・大学図書館様』

重複で所蔵されているご蔵書について、ご整理をお考えになられているようでしたらご相談ご一報ください。

【重点探索書:状態が良いものは2万円にて買い取りいたします】

～情報がありましたらお知らせください～

『中国哲学とヨーロッパの哲学者[下]』 堀池信夫 明治書院 2002年03月

---

◆ ブックリスト・オン・デマンド:【無料進呈】随時在庫リスト製作します

任意のキーワードで、単行本・雑誌の一覧リストを製作可能です。随時受け付け、数日の猶予を頂ければ無料にてメール等でお送りいたします。是非ご一報下さい。  
mailto:info@bunsei.co.jp

【リストの例】下記リストは古い情報も含みます。売り切れの際はご容赦下さい。

- \* 朝鮮半島関係古書在庫リスト(1)～(5)
- \* 地方史/郷土史
- \* 観光・旅行関連資料リスト
- \* 鉄道関連資料リスト
- \* オリンピック関連リスト
- \* 日本占領期関連リスト(復刻, 雑誌, 単行本)
- \* “写真集” 関連リスト
- \* 映画雑誌 (バックナンバー)
- \* 震災関連資料リスト
- \* 競馬関連資料リスト
- \* 絵本関連リスト
- \* 映画関連リスト (単行本)
- \* 各県“地方誌・郷土史”関連リスト

詳細は <http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/jcollection/1118-ond.html>

- 
- ・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
  - ・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
  - ・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。

---

文生書院のホームページ  
<http://www.bunsei.co.jp/>  
本郷村だより:文生書院のブログ  
<http://blog.bunsei.co.jp/>  
メルマガ【文生だより】バックナンバー・申込み  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/mmagazine.html>

---

文生だより (文生書院メールマガジン)

毎月10日/25日発行

第六十四号  
2014年6月25日

- 
- ◇メールマガジンをご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。
  - ◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。

---

◇ 目次

1. 刊行案内

【世界遺産登録】『速水堅曹資料集 一富岡製糸所長とその前後記一』  
～関連イベントご案内～「日本製糸業の先覚・速水堅曹を語る」

2. 【ご案内】明治古典会七夕古書大入札会 7月4日(金)～6日(日)のお知らせ

3. 冊子体目録『歴史・地方史・宗教・民俗特集号』【7月1日発行 無料贈呈】

4. イベント情報 20世紀メディア研究所 : 第85回研究会のご案内

5. 古書の買い取りを致しています

○ 6月の買い取り強化対象品

○ 重点探索書:2万円で買い取ります『中国哲学とヨーロッパの哲学者[下]』

6. ブックリスト・オン・デマンド:【無料進呈】随時在庫リスト製作します

～ Facebookで最新情報を発信しています。是非ご覧ください～  
<https://www.facebook.com/bunseishoin>

◆ 刊行案内 『速水堅曹資料集 ー富岡製糸所長とその前後記ー』

速水美智子 編集 解題:内海孝 Hayami Kenso(1839-1913):His Life and Memories  
ISBN 978-4-89253-519-2  
近日刊行 ¥9,000 税別(予価) 【ご予約受付中】

近代日本産業史秘話!日本の蚕糸業発展に渾身の力を尽くした官営富岡製糸所長、速水堅曹の生涯を資料からたどる。

幻の自伝「速水堅曹自伝六十五年史」(『蚕業新報』連載)と堅曹の自筆日記『速水堅曹履歴抜萃自記』(『前橋市史』掲載版)を収録。他に『蚕業新報』等に掲載の堅曹の論述をまとめた。詳細年譜付き。

■群馬県「富岡製糸場と絹産業遺産群」の世界遺産登録 おめでとうございます■

~~~~~ ~~~~~ 速水堅曹 関連イベントのお知らせ ~~~~~ ~~~~~

文化講演会「日本製糸業の先覚・速水堅曹を語る」

1. 趣旨

前橋市では明治5年開業の官営富岡製糸場に先駆け、わが国初の洋式器械製糸の藩営前橋製糸所が創業しました。その中心を担ったのが前橋藩士・速水堅曹でした。速水はその技術を各地に伝えると共に、官営富岡製糸所長を歴任するなど、その生涯を日本の製糸業発展に捧げました。昨年は速水堅曹没後100年であり今年「富岡製糸場と絹産業遺産群」が世界遺産に登録されました。そこで、速水の功績を顕彰し、前橋市が日本の製糸業に果たした役割を広く紹介するため、記念講演会を開催します。

2. 主催： 前橋市文化国際課歴史文化遺産活用室、同歴史文化遺産活用委員会

3. 後援： 群馬県

4. 期日： 平成26年8月30日(土) 午後1時30分から3時30分

5. 会場： 群馬会館大ホール(定員 200名)

6. 内容：

あいさつ 前橋市長 山本龍 (10分)

第1部 講演

「藩営前橋製糸所と速水堅曹」(50分)

石井寛治氏(東京大学名誉教授)

ー休憩ー(10分)

第2部 シンポジウム(40分)

速水美智子氏(速水家子孫、富岡製糸場世界遺産伝道師)

内海孝氏(東京外国語大学名誉教授)

石井寛治氏(東京大学名誉教授)

司会：手島仁(前橋市歴史文化遺産活用室長)

質疑応答(10分)

7. 観覧申し込み先：

前橋市 文化国際課 歴史文化遺産活用委員会様へ直接ご連絡ください
027-898-6992(ダイヤルイン)

◆【ご案内】明治古典会七夕古書大入札会 7月4日(金)～6日(日)

東京古書組合に所属する明治古典会は7月4日(金)～6日(日)の3日間、東京神田の東京古書会館にて古書オークション「明治古典会七夕古書大入札会」を開催します。

このオークションは、普段は資格を持つ業者しか出入りができない東京古書会館の市会場に、一般の方も入ることができる限られた機会です。当日は、有名作家の原稿・書簡・初版本、美術・工芸関係書、近代資料、雑誌、ポスター、錦絵・版画、古地図、和本・古文書などオリジナルな、江戸期以前から現在までの約2,000点の文化資料が一堂に会します。

本オークションのシステムは、まず2日間(7/4、5)の「一般プレビュー(下見展観)」で出品物を一般のお客様にご覧いただきます。3日目の「入札会」では、委託を受けた組合加盟の古書業者がお客様の希望価格で代理入札し、最高値をつけた

方が落札する、という流れになります。

本オークションでは、古書の専門家がお客様のご相談にきめ細やかに応じますので値段をどうつけたらいいのかわからない初心者の方でも、安心して入札価格を決めていただけます。※一般の方は6日の「入札会」にはご入場いただけません。

【ご希望の方には目録をお送りいたします】こちら迄 <mailto:info@bunsei.co.jp> 目録には「入札最低価格」が万単位で表示されております。これらは各々の出品者が設定したものです。この価格以上であれば取引が成立いたします。ご注文の際には表示金額以上をお申し付けください。

【落札品について】

落札された品は、入札代行業者よりお客様に納品いたします。その際、落札価格の10%程度の手数料を申し受けます。

【平成26年 第49回 セタ古書大入札会】 ご案内ホームページ
トップページ <http://meijikotenkai.com/2014/>
セタのシステム <http://meijikotenkai.com/2014/system.php>
明治古典会info <http://meijikotenkai.com/2014/info.php>
特選目録抄 <http://meijikotenkai.com/2014/catalog.php>

◆ 冊子体目録『歴史・地方史・宗教・民俗特集号』復刊7号(260号)

◆ 【贈呈:送料無料】 7月1日発行 一部写真・解説を掲載 ◆
ご希望の方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお送り先をお知らせください。
送料無料でお送りいたします。ご連絡お待ちしております。

| | | | |
|---------------|------|---------------|------|
| 第1章 新収品 | 369 | 第2章 西洋史・東洋史 | 234 |
| 第3章 日本史 | 346 | 第4章 地理・郷土関係 | 274 |
| 第5章 観光案内・名所案内 | 149 | 第6章 民俗 | 360 |
| 第7章 宗教 | 409 | 第8章 思想哲学 | 258 |
| 第9章 遺跡発掘調査報告書 | 243 | 第10章 演劇・映画・音楽 | 170 |
| 第11章 芸術・美術・工芸 | 242 | 第12章 国文学・文学 | 290 |
| 第13章 地方史 | 3789 | 第14章 全集 | 304 |
| 第15章 叢書 | 779 | 第16章 雑誌 | 1280 |

【文生書院:冊子体目録(復刊) 既刊一覧】
<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/list-of-old-books.html>

◆ イベント情報

■ 20世紀メディア研究所 : 第85回研究会のご案内
日時 : 6月28日(土曜日)午後2時30分~午後5時40分
場所 : 早稲田大学 早稲田キャンパス1号館310号室
資料代 : ※今回は資料代が不要になりました。

「20世紀メディア研究所・日本経済史セミナー合同研究会」
※池尾愛子「科学研究費基盤研究(C)プロジェクト共催」

共通テーマ:
「20世紀のエネルギー問題とメディア」Energy Issues and Media in 20th Century

発表者 : テーマ

- ・池尾愛子(早稲田大学 商学学術院) :
M・ブロンフェンブレナー(1914-1997)の日本訪問、1945-1952年:米国大学コレクションと『オリエンタル・エコノミスト』
'Martin Bronfenbrenner (1914-1997) in Japan, 1945-1952:
American University Collections and _The Oriental Economist_'
- ・島本マヤ子(大阪大学博士 アメリカ史) :
ヘンリー・A・ウォーレスのアメリカ核独占に 対する批判、1945-1948年
'Henry A. Wallace-- A Critic of America's Atomic Monopoly, 1945-1948'
- ・荒川憲一(東京国際大学・大学院講師) :
日本海軍の石油自給政策、1919-1945年 'The Japanese Navy's Fuel Policy,
1919-1945: Its Struggle for Oil Self-sufficiency'

◆ 古書の買い取りを致しています【6月の買い取り強化対象品】

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えてください。検討後、段取り等々ご案内いたします。弊社では常時ご相談をお待ちしております。もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。

『公共図書館様・大学図書館様』
重複で所蔵されているご蔵書について、ご整理をお考えになられているようでしたらご相談ご一報ください。

【6月の買い取り強化対象品】

日本の民家 調査報告書集成 全16冊 東洋書院
支那建築装飾全5巻 原書房
東京帝国大学工学部建築学科卒業計画図集 明治・大正時代 洪洋社
分離派建築会作品第三千九百二十四年 岩波書店
建築設計資料集成(全面改訂版) 全14巻揃 丸善
日本庭園史大系 全35巻 社会思想社
普請研究(バックナンバー)
建築史学(バックナンバー)

【重点探索書:状態が良いものは2万円にて買い取りいたします】

～情報がありましたらお知らせください～
『中国哲学とヨーロッパの哲学者[下]』 堀池信夫 明治書院 2002年03月

◆ ブックリスト・オン・デマンド:【無料進呈】随時在庫リスト製作します

任意のキーワードで、単行本・雑誌の一覧リストを製作可能です。随時受け付け、数日の猶予を頂ければ無料にてメール等でお送りいたします。是非ご一報下さい。
<mailto:info@bunsei.co.jp>

【リストの例】下記リストは古い情報も含みます。売り切れの際はご容赦下さい。

- * 朝鮮半島関係古書在庫リスト(1)～(5)
- * 地方史/郷土史
- * 観光・旅行関連資料リスト
- * 鉄道関連資料リスト
- * オリンピック関連リスト
- * 日本占領期関連リスト(復刻, 雑誌, 単行本)
- * “写真集” 関連リスト
- * 映画雑誌(バックナンバー)
- * 震災関連資料リスト
- * 競馬関連資料リスト
- * 絵本関連リスト
- * 映画関連リスト(単行本)
- * 各県“地方誌・郷土史”関連リスト

詳細は <http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/jcollection/1118-ond.html>

-
- ・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
 - ・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
 - ・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。

文生書院のホームページ
<http://www.bunsei.co.jp/>
本郷村だより:文生書院のブログ
<http://blog.bunsei.co.jp/>
メルマガ【文生だより】バックナンバー・申込み
<http://www.bunsei.co.jp/ja/mmagazine.html>

文生だより (文生書院メールマガジン)

毎月10日/25日発行

第六十三号
2014年6月10日

-
- ◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。
- ◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。
-

◇ 目次

1. 新着古書
ロバート・モリソン著「中国及び広東港に関する告知」初版本
珍寫眞
FOCUS（フォーカス）が入荷
FRIDAY（フライデー）が入荷
各種“写真集”関連古書（単行本）《ブックリスト・オン・デマンド》
2. Recent Acquisitions of Small but unique sets 最近の新入庫品ご案内(11)
28) 大陸と繊維工業 創立三十周年記念出版 紡織雑誌社
29) 東京(鐵道)教習所(卒業記念誌)・池袋 昭和17年
30) [戦前鐵道関係雑誌]
3. イベント情報 昭和館：
[第50回資料公開コーナー] 親もとをはなれて暮らす～学童疎開～
4. 古書の買い取りを致しています
○ 6月の買い取り強化対象品
○ 重点探索書:2万円で買い取ります『中国哲学とヨーロッパの哲学者[下]』
5. ブックリスト・オン・デマンド：【無料進呈】随時在庫リスト製作します

～ Facebookで最新情報を発信しています。是非ご覧ください ～
<https://www.facebook.com/bunseishoin>

◆ 新着古書

■ ロバート・モリソン著「中国及び広東港に関する告知」初版本

イギリスの長老教会伝道師 ロバート・モリソン〔1782-1834〕の著書で非常に稀覯な初版本です。1807年に初めてのプロテスタントの伝道師として中国に派遣され、広東に赴きました。そこで、広東に関する数点の価値ある論文を出版しました。

本書は5章からなり、広東に関する記述の他に原典からの翻訳、ヨーロッパ艦船による通商、輸出入税に関する事柄、広東における火災の事等が記述されています。
<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/ecollection/1169-morrison.html>
ホームページに内表紙、挿絵を掲載。

■ 珍寫眞 発行所：東光園／編集：秋好善太郎

日本だけでなく世界の『珍写真』を知ってもらうために発行した雑誌。インド、中国、ロンドン、ドイツ、フランス、トルコなどの写真が1冊に40～60枚ぐらいが掲載されています。

途中から写真だけでなく漫画や読み物などの掲載を始めています。今となってはさほど珍しい写真ではありませんが、情報の少なかった当時としては珍しい写真だったのではないのでしょうか。

創刊号～6号／大正12年発行

<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1176-2014-03-27-03-04-54.html>
ホームページに表紙を掲載。

■ FOCUS（フォーカス）

FOCUS（フォーカス）は1981年に創刊された日本初の写真週刊誌です。過激な編集方針で一時は発行部数が200万部強までになりましたが、90年代後半に売れ行きが悪化し2001年に21巻31号（通号1001号）をもって休刊しました。

本誌は写真週刊誌の草分的存在で記事だけではなく、従来の新聞やテレビなどが報道しなかった複雑な事件やニュースの裏側に迫る写真が数多く掲載されました。写真を前面に押し出した新しいジャーナリズムのスタイルを確立したと言われてい

ます。
1～21巻31号（休刊）新潮社 昭56～平13 揃

<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1167-focus.html>
ホームページに表紙を掲載。

■ FRIDAY（フライデー）

FRIDAY（フライデー）は、FOCUSが創刊された3年後の1984（昭和59）年11月9日に創刊。誌名は原則毎週金曜日に発行とすることを由来にしています。

「FRIDAY」は有名人の私生活がかなりの頻度でスクープし、芸能ニュースの発信源

としての軟派な記事が多く、過激取材や記事内容で知名度が高い写真週刊誌です。
1～1035号 欠116冊 講談社 昭59～平15
<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1168-friday.html>
ホームページに表紙を掲載。

■ “写真集” 関連古書 (単行本) 《ブックリスト・オン・デマンド サンプル》
キーワード“写真集”による単行本430点掲載。各点の詳細は下記ご覧ください。
<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1194-syasinsyuu.html>

~~~~ ~~~~~ ~~~~~ ~~~~~  
【ブックリスト・オン・デマンド 無料進呈】

任意のキーワードで、単行本・雑誌の一覧リストを製作可能です。随時受け付け、  
数日の猶予を頂ければ無料にてメール等でお送りいたします。是非ご一報下さい。  
<mailto:info@bunsei.co.jp>

◆◆ ブックリスト・オン・デマンド の ロゴができました ◆◆

---

◆ Recent Acquisitions of Small but unique sets ~最近の新入庫品ご案内(11)

最近入手した古書のうち小さいけれどユニークなものを集めました。  
少しずつご案内させていただきます。

28) 大陸と繊維工業 創立三十周年記念出版 紡織雑誌社  
425p+名刺12p+宣伝26p+216p 昭和14年  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1126-recent2.html#28>

29) 東京(鐵道)教習所(卒業記念誌)・池袋 昭和17年 21.5cm+30cm  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1126-recent2.html#29>

30) [戦前鐵道関係雑誌]  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1126-recent2.html#30>  
\* 総力・創意・責任:東鐵奉公会:機関誌  
創刊号-2号、昭和12年9-10月  
\* 鐵道知識:科学的業務研究雑誌 鐵道知識社  
1巻1号(大正15年)、2巻4, 8-12号、4巻4, 6-8号(昭和4年)  
\* 鐵道青年 鐵道青年会本部  
16巻1-6号、7巻1-6号、30巻8号、34巻10号 14冊 大正13年-昭和17年  
\* 運輸 運輸社、東京  
10巻13号(昭和4年)、11巻4-8号、12巻6号(昭和6年6月) 計7冊

---

◆ イベント情報

■ 昭和館  
「第50回資料公開コーナー」 親もとをはなれて暮らす～学童疎開～

今年からちょうど70年前の昭和19年(1944)6月30日、閣議において、「学童疎開促進要綱」が決定され、東京都、神奈川県、大阪府など都市の国民学校3～6年生約40万人を、空襲の恐れが少ない地方へ集団で疎開させることになりました。  
疎開した児童はお寺や旅館などの宿舎で共同生活をしました。食糧不足で空腹をガマンしたり、十分な学習ができない学校生活で苦勞をした多くの児童は、長期間親もとを離れて淋しい思いをしながら、疎開生活を送ったことでしょう。そこで、今回は疎開生活を送っている児童たちを収めた写真を紹介します。

日時/会場:平成26年5月13日(火)～7月13日(日) 昭和館1階ロビー  
詳細はこちら: <http://www.showakan.go.jp/floor/1f/shiryu/index.html>

◎ 昭和館 ホームページ <http://www.showakan.go.jp/>

---

◆ 古書の買い取りを致しています【6月の買い取り強化対象品】

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えてください。検討後、段取り等々ご案内いたします。弊社では常時ご相談をお待ちしております。  
もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただく

こともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。

『公共図書館様・大学図書館様』

重複で所蔵されているご蔵書について、ご整理をお考えになられているようでしたらご相談ご一報ください。

【6月の買い取り強化対象品】

日本の民家 調査報告書集成 全16冊 東洋書院  
支那建築装飾全5巻 原書房  
東京帝国大学工学部建築学科卒業計画図集 明治・大正時代 洪洋社  
分離派建築会作品第三千九百二十四年 岩波書店  
建築設計資料集成(全面改訂版) 全14巻揃 丸善  
日本庭園史大系 全35巻 社会思想社  
普請研究(バックナンバー)  
建築史学(バックナンバー)

【重点探索書:状態が良いものは2万円にて買い取りいたします】

～情報がありましたらお知らせください～

『中国哲学とヨーロッパの哲学者[下]』 堀池信夫 明治書院 2002年03月

---

◆ ブックリスト・オン・デマンド:【無料進呈】随時在庫リスト製作します

任意のキーワードで、単行本・雑誌の一覧リストを製作可能です。随時受け付け、数日の猶予を頂ければ無料にてメール等でお送りいたします。是非ご一報下さい。

mailto:info@bunsei.co.jp

【リストの例】下記リストは古い情報も含みます。売り切れの際はご容赦下さい。

- \* 朝鮮半島関係古書在庫リスト(1)～(5)
- \* 地方史/郷土史
- \* 観光・旅行関連資料リスト
- \* 鉄道関連資料リスト
- \* オリンピック関連リスト
- \* 日本占領期関連リスト(復刻, 雑誌, 単行本)
- \* 映画雑誌(バックナンバー)
- \* 震災関連資料リスト
- \* 競馬関連資料リスト
- \* 絵本関連リスト
- \* 映画関連リスト(単行本)
- \* 各県"地方誌・郷土史"関連リスト

詳細は <http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/jcollection/1118-ond.html>

---

お知らせ:【リレー連載】いちばん美しい本(5)は次号に掲載いたします。

- 
- ・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
  - ・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
  - ・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。

---

文生書院のホームページ  
<http://www.bunsei.co.jp/>  
本郷村だより:文生書院のブログ  
<http://blog.bunsei.co.jp/>  
メルマガ【文生だより】バックナンバー・申込み  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/mmagazine.html>

---

文生だより(文生書院メールマガジン)

毎月10日/25日発行

第六十二号  
2014年5月26日

- 
- ◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。
  - ◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。

- 
- ◇ 目次
  - 1. 新着古書



- ラシネ「服飾史」全6巻 フォリオ版 パリ 1888年刊  
Le Petit Echo de la Mode 233冊 1925-1935年  
クラッセ「日本教会史」ポルトガル語版 全3巻 リスボン 1749-1751年刊
2. 【リレー連載】いちばん美しい本 (4) “本”はかく語りき  
久松健一 (ひさまつ・けんいち) 明治大学教員
  3. [小口絵本 Fore Edge Painting Books]  
～学習院女子大学図書館様ホームページでご紹介をいただきました～
  4. イベント情報 第6回諺報研究会 開催のご案内 インテリジェンス研究所
  5. 【お知らせ】インテリジェンス研究所より  
「20世紀メディア情報データベース」無料サービス内容変更につきまして
  6. 古書の買い取りを致しています  
○ 5月の買い取り強化対象品  
○ 重点探索書:2万円で買い取ります『中国哲学とヨーロッパの哲学者[下]』
  7. ブックリスト・オン・デマンド:【無料進呈】随時在庫リスト製作します

～ Facebookで最新情報を発信しています。是非ご覧ください ～  
<https://www.facebook.com/bunseishoin>

---

### ◆ 新着古書

■ ラシネ「服飾史」全6巻 フォリオ版 パリ 1888年刊  
19世紀フランスのデザイナーであるオーギュスト・ラシネ(1825～1893)の著作。ヨーロッパの服飾史研究にとって一つの黄金時代であり、風俗研究の絶頂期でもあった19世紀後半に刊行された本書は、芸術性、科学的実証性、さらに世界の広範囲な地域を取り扱っている点において、服飾史、風俗史研究上必携の資料として今日においても高い評価を得ております。  
全体が「古典古代」、「非ヨーロッパ世界」、「ビザンチン以降のキリスト教徒」、「国別の近代ヨーロッパ」の4部門に分類されており、様々な時代と地域の服装・装身具・生活道具・乗り物・建築・室内装飾・武具などが500枚の図版(彩色・金銀刷300枚、単色刷200枚)に、著者自身による詳細な解説文が付されています。  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/ecollection/1187-racine.html>  
ホームページに書影、挿絵を掲載。

■ Le Petit Echo de la Mode 233冊 1925-1935  
1880年～1955年までフランスで刊行されていた、女性向けのファッション週刊誌です。この雑誌に載っている宝飾にもみられるように、ちょうどアール・デコやアール・ヌーヴォーが盛んな時に出ていた雑誌になります。今回入荷した商品は経年によるヤケもあります、80～90年前に発行された事を考えると比較的綺麗な品物です。  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/946-mode.html>  
ホームページに表紙絵、挿絵を掲載。

■ クラッセ「日本教会史」ポルトガル語版 全3巻 リスボン 1749-1751年刊  
ジャン・クラッセ(1618-1692)はフランスのディエプ生まれのイエズス会宣教師。哲学をはじめ人文科学全般についての教育に携わったほか多くの宗教書を書きました。本書は、フランソワ・ソリエー(1558-1628)が刊行した「日本教会史」をもとに1689年にパリで刊行した「日本教会史」のポルトガル語版です。  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/ecollection/1183-crasset.html>  
ホームページに書影、挿絵を掲載。

---

### ◆ 【リレー連載】いちばん美しい本 (4) “本”はかく語りき 久松健一 (ひさまつ・けんいち) 明治大学教員

「本は文明の旗だ、その旗は当然美しくあらねばならない。即ち本である以上美しくなければ意味がない」。『本の美術』のなかで、高らかにこう宣言したのは恩地孝四郎。本好きには知られた台詞である。たしかに、彼の手がけた本に抜かりはない。

美をさらに研ぎすませばどうなるか。その一例が「わたしは役に立たないものを美しいと思わない」と断じたウィリアム・モリスの所業。彼の一級の美意識から、ケルムスコットプレスという垂涎が生まれた。ただし、結果は恣意に近く、読書の役に立たない高価な芸術品と相成った。

とするなら、本の「美」の在処(ありか)は文章にこそあるのではないか。たとえば、現代にも通じる洒落なことばをいくつも残した寺山修司。「美」について、かく記した男である。

「美というものは、本来、何かを欠いたものです。完全な合理主義からは、美は

おろかドラマも生まれてはきません」（『家出のすすめ』）。「美を何かに役立てやうなどとさもしい見を持つのは、美の本当の理解者ではない」（『絵本・千一夜物語』）。

「美しい」と自分なりに感じている書物からの引用で、依頼されたテーマに迫ってみた。最後に、レイモン・ラディゲの一文を紹介してめとしたい。曰く「文章は下手な方がいい。粹好みがわざと着物を着くずして着るように」。二十歳で逝った作家だが、通好みの「美」が化身した作品を残している。

~~~~~

久松健一さん

東京浅草生まれ。現在、明治大学商学部准教授。『ケータイ〈万能〉フランス語文法』（駿河台出版社）『クラウン・フランス語熟語辞典』（三省堂）等、フランス語の参考書を数多く執筆、あわせて『書物奇縁』（日本古書通信社）などのエッセイ、遠藤周作・寺山修司に関する評論も手がける。2013年度、NHKラジオ講座「まいにちフランス語」の講師を担当。

【本の装丁、言葉、内容、まつわる思い出を多彩な方々に執筆いただきます】

◆ [小口絵本 Fore Edge Painting Books]

学習院女子大学図書館様ホームページで、イギリス・Cowdray子爵夫人旧蔵の小口絵本のご紹介をいただきました。小口絵本10点の解説、タイトル、小口画像を掲載いただいております。

<http://www.gwc.gakushuin.ac.jp/library/search/collection.html>

学習院女子大学図書館 コレクション案内→[小口絵本]リンクよりご覧ください。

【学習院女子大学 図書館】

日本図書館協会建築賞も受賞。洗練された機能美を誇る図書館。図書約19万冊、雑誌約2500タイトルを所蔵。故富永惣一学習院名誉教授所蔵の美術関係図書をもとに構成された「富永文庫」もあります。

当図書館は、1950年に学習院大学短期大学部の開設とともに運用を開始。1998年に短大から女子大学への改組転換を経て、現在に至っています。

1982年に新築された現在の図書館は自然光あふれる美しい建物で、1985年の第1回日本図書館協会建築賞の優秀賞を受賞しました。

[ホームページ] <http://www.gwc.gakushuin.ac.jp/library/index.html>

【Fore-Edge Painting (小口絵) 本とは】

17世紀後半より英国で起こった装幀技術の一種で、普通の状態では金箔の貼ってある普通の本の小口としてしか見えないものが、その小口を斜めに押す (fan という言葉を使うそうです) と忽然と綺麗な絵が出てくると言うものです。不思議な事にこの種の本は、ヨーロッパ大陸には小口絵装飾としてしか無く、英国で突然変異的に生まれたようです。それも最近になるまでこの種の本を知る人は極々稀でブリタニカ百科辞典にもその記載が長期間無かったそうです。

[小口絵の世界へ- An Exhibition of 108 Fore-Edge Painting Books 展示講演会]

◇ 講演録 <http://blog.bunsei.co.jp/2012/03/25/koguchie/>

◇ 講演写真 <http://www.bunsei.co.jp/ja/event/fep.html>

[本郷村だより:文生書院のブログ]

◇ 小口絵本について <http://blog.bunsei.co.jp/2011/05/03/>

◇ 小口装飾の周辺について <http://blog.bunsei.co.jp/2011/06/06/>

◇ 小口絵印刷て何だろう? <http://blog.bunsei.co.jp/2011/11/16/>

[Fore-Edge Painting 研究書] <<文生書院 在庫品>>

『ANNOTATED DICTIONARY OF FORE-EDGE PAINTING ARTISTS & BINDERS』

1949年および1966年、初めてFore-Edge Painting (小口絵) 本の世界を解き明かした本がアメリカで出版されました。著者はCarl J. Weber。彼の孫による2010年刊行の本書は、その二冊を引き継ぐ、集大成にあたる研究書です。

<http://www.bunsei.co.jp/ja/hanbaidairi/books/680-fore-edge-painting-.html>

◆ イベント情報

■ 第6回諜報研究会 開催のご案内 主催:NP0法人インテリジェンス研究所

日時 : 5月31日(土曜日) 14時30分開会 (14時00分頃 受付開始)

会場 : 早稲田大学 1号館2階 現代政治経済研究所 会議室 (予定)
資料代 : 500円 (NPO正会員または『Intelligence』購読会員の方は無料です)
報告 : (報告順・敬称略)

【セッション1】

- ・ 14:30-15:20 (会場との質疑応答含む)
山本 武利 (NPO法人インテリジェンス研究所理事長)
「GHQ検閲勤務者のデータベースについて—史資料解読連続講座(4)」

【セッション2】

- ・ 報告 15:40-16:30
名越 健郎 (拓殖大学海外事情研究所教授)
「ウクライナ問題とインテリジェンス」
- ・ コメントおよび討議 16:30-16:50
コメンテーター: 春名 幹男 (早稲田大学大学院客員教授)
- ・ 会場との質疑応答 16:50-17:10

※ 研究会閉会后、簡単な懇親会を準備しております。参加費は1,000円です。多くの方々の交流の場となれば幸いです。

※ ご参加希望の方は以下の事項(2.および3.は任意)をご記入のうえ電子メール <mailto:npointelligence@gmail.com>へ5月29日(木)19時迄にお申し込み下さい。なお事前申し込みされない方でも、当日ご参加可能です。

件名: 『第6回諜報研究会参加希望』

申請者情報:

1. ご氏名(ふりがな)
2. ご所属・ご職業・ご研究分野など
3. 当研究所からの今後のご案内を希望される方はご郵送希望先(ご住所など)
4. 懇親会への参加 / 不参加

※ NPO法人インテリジェンス研究所 ホームページ <http://npointelligence.com/>

※ 過去の「諜報研究会」<http://www.npointelligence.com/studies1.html>

◆ 【お知らせ】インテリジェンス研究所より
「20世紀メディア情報データベース」無料サービス内容変更につきまして

平素より早稲田大学20世紀メディア研究所と併せまして、当法人へ格別のご支援とご理解を賜りまして、心より御礼申し上げます。

さらには「20世紀メディア情報データベース」(旧名称「占領期雑誌・新聞情報データベース」)をいつもご利用いただき、誠にありがとうございます。

「20世紀メディア情報データベース」の無料でのご利用につきまして、以下の通り変更がございますので、ご確認いただきたく存じます。

なお、年会費をお支払いいただいている「資料会員(個人)」および「資料会員(機関)」の各位につきましては、ご利用に際して全く変更はございませんので、ご安心ください。

~~~~~【お知らせ】~~~~~

2013年6月より「20世紀メディア情報データベース」『占領期の雑誌・新聞情報:1945-1949』を有料化致しました際に、データベースの検索を実際にお試しいただけるように無料版を提供してきましたが、2014年6月からは、体験版として簡易検索(結果3件表示)のみ3ヶ月間、お試しいただけるよう変更致します。また、体験版をご利用の際には、メールアドレスのご登録をお願いすることになります。

機関でご利用の場合には、都道府県別コンソーシアムによる新たな価格設定で、有料版がお求めやすくなっておりますので、ぜひこれを機会に有料版のご契約を下さるようお願い致します。また個人でご利用の場合には、資料会員としてのご利用をお勧め致します。

その他詳細に関しましては、6月よりホームページ等にてご案内申し上げます。

どうぞよろしくお願い致します。

2014年5月吉日

「20世紀メディア情報データベース」  
『占領期の雑誌・新聞情報:1945-1949』 <http://20thdb.jp>

NPO法人インテリジェンス研究所 <http://www.npointelligence.com/>

(株)文生書院 <http://www.bunsei.co.jp/>

---

◆ 古書の買い取りを致しています【5月の買い取り強化対象品】

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えください。検討後、段取り等々ご案内いたします。弊社では常時ご相談をお待ちしております。

もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。

『公共図書館様・大学図書館様』

重複で所蔵されているご蔵書について、ご整理をお考えになられているようでしたらご相談ご一報ください。

【5月の買い取り強化対象品】

世界の村と街 全10巻 A. D. A. EDITA  
吉阪隆正集 全17巻 勁草書房  
アルス建築大講座 全3冊 アルス  
ル・コルビュジエ全作品集 全8冊 A. D. A. EDITA  
アントニン・レイモンド作品集 1920-1935 城南書院  
土木建築工事画報(復刻版) アテネ書房  
中井家文書の研究 全10巻 中央公論美術  
日本城郭大系 全20冊 新人物往来社  
古建築(バックナンバー)

【重点探索書:状態が良いものは2万円にて買い取りいたします】

~情報がありましたらお知らせください~

『中国哲学とヨーロッパの哲学者[下]』 堀池信夫 明治書院 2002年03月

---

◆ ブックリスト・オン・デマンド:【無料進呈】随時在庫リスト製作します

任意のキーワードで、単行本・雑誌の一覧リストを製作可能です。随時受け付け、数日の猶予を頂ければ無料にてメール等でお送りいたします。是非ご一報下さい。  
mailto:info@bunsei.co.jp

【リストの例】下記リストは古い情報も含みます。売り切れの際はご容赦下さい。

- \* 朝鮮半島関係古書在庫リスト(1)~(5)
- \* 映画雑誌(バックナンバー)
- \* 地方史/郷土史
- \* 震災関連資料リスト
- \* 観光・旅行関連資料リスト
- \* 競馬関連資料リスト
- \* 鉄道関連資料リスト
- \* 絵本関連リスト
- \* オリンピック関連リスト
- \* 映画関連リスト(単行本)
- \* 日本占領期関連リスト(復刻,雑誌,単行本)
- \* 各県"地方誌・郷土史"関連リスト

詳細は <http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/jcollection/1118-ond.html>

- 
- ・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
  - ・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
  - ・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。

---

文生書院のホームページ  
<http://www.bunsei.co.jp/>  
本郷村だより:文生書院のブログ  
<http://blog.bunsei.co.jp/>  
メルマガ【文生だより】バックナンバー・申込み  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/mmagazine.html>

---

文生だより(文生書院メールマガジン)

毎月10日/25日発行

第六十一号  
2014年5月12日

- 
- ◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。
  - ◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。

---

◇ 目次

1. 追悼 奥泉栄三郎先生

- ・ 奥泉栄三郎先生 略歴
  - ・ 外務大臣表彰について
  - ・ 『在北米日本人研究の葉』
2. 委託販売  
『戦後教育史研究』 第27号 [奥泉栄三郎先生追悼特集] 【2014年3月刊】
  3. 刊行案内  
『初期在北米日本人の記録』 奥泉栄三郎監修 第四期第三回 【2014年4月刊】
  4. 【リレー連載】 いちばん美しい本 (3) 川上澄生『明治少年懐古』  
坂崎重盛 (さかざき・しげもり) 随文家
  5. イベント情報 新三木会 : 第46回 講演会 【2014年5月15日(木)】  
『東アジアの危機と日米同盟関係-インテリジェンスの立場から』 春名幹男氏
  6. 古書の買い取りを致しています  
○ 5月の買い取り強化対象品  
○ 重点探索書:2万円で買い取ります『中国哲学とヨーロッパの哲学者[下]』
  7. ブックリスト・オン・デマンド:【無料進呈】随時在庫リスト製作します

～ Facebookで最新情報を発信しています。是非ご覧ください～  
<https://www.facebook.com/bunseishoin>

#### ◆ 追悼 奥泉栄三郎先生

昨年7月、奥泉栄三郎氏の訃報に接し、驚きと共に日系米国人研究の第一人者を失った悲しみを悼み、心より氏のご冥福をお祈り致します。

初めて氏と知り合いになりましたのは、家業を継いで初めて訪問した慶應義塾大学図書館でしたが、その後氏はご留学され、更にご定住されて20数年間が過ぎて行きました。再会は、弊社がロス社のブースの一隅をお借りしてAAS(米国アジア学会)年次大会にて展示を始めた時であります。その後は毎年大会に参加し、交流させて頂くと共に、弊社がプランゲ文庫の総代理店になって、初めてそれは氏が最初に手がけた仕事であることを知り、より深く教えを請う事になりました。

2003年より氏のご監修により「初期在北米日本人の記録」のシリーズを始め現在第4期が刊行中であります。更に、氏のご発案で月刊誌「在北米日本人研究の葉」を2006年9月より発刊し2010年まで続きましたが小生のマーケティングの稚拙さ故に中断したままになってしまいました。申し訳無い思いで一杯です。

この間、深く氏を知れば知るほど、氏の泉のごとくあふれてくる知識と見識に始終圧倒されておりました。それも、常に裏付けとなる資料を持っての知識でしたし知人の多さに驚かされ通しでした。本当に貴重な方を亡くしたと言う思いで一杯です。

ご冥福を心よりお祈り申し上げます。

小沼良成

~~~~~

【奥泉栄三郎先生 略歴】

- [『戦後教育史研究』第27号 明星大学戦後教育史研究センター より転載]
- 昭和15年 (1940) 11月5日、群馬県渋川市に生れる。
- 43年 (1968) 慶應義塾大学文学部及び法学部卒業
- 48年 (1973) 慶應義塾大学大学院文学研究科図書館・情報学専攻課程修了
- 49年 (1974) 慶應義塾大学研究・情報センター (三田) 収書課主任
メリーランド大学図書館に交換研修生として派遣される。
- 50年 (1975) メリーランド大学図書館司書 (日本研究部門の専門管理職)
- 59年 (1984) シカゴ大学図書館 (レーゲンシュタイン図書館)
日本研究部門主任司書
- 60年 (1985) 明星大学戦後教育史研究センター客員研究員
- 平成16年 (2004) 日米交流150周年記念に際し、外務大臣表彰状※を授与される。
- 25年 (2013) 7月21日、逝去 (享年73歳)

~~~~~

#### 【外務大臣表彰について】※

[『戦後教育史研究』第27号 明星大学戦後教育史研究センター より転載]

奥泉栄三郎氏は平成16年(2004)3月31日、日米交流150周年を記念して、川口順子外務大臣(当時)より表彰状を授与された。以下、シカゴ大学東アジア研究センター『所報』(East Asian Studies News Letter, Center for East Asian Studies, University of Chicago, No.3, Spring 2004)より、奥泉氏の受賞記事を引用し、奥泉氏の表彰についての紹介に代えたい。

奥泉栄三郎氏、日本の外務省より外務大臣表彰を受賞

3月26日、イリノイ州エバンストンの在シカゴ日本国総領事館で授賞式が開かれた。中西部の4州(イリノイ・インディアナ・ミネソタ・ウィスコンシン)から11人

の個人・団体が選ばれ、日米両国民間の友好親善の促進に多大な貢献をなしたとして、外務大臣表彰を受けた。シカゴ大学東アジア図書館日本研究部門司書である奥泉栄三郎氏も、受賞者の一人であった。集まった100名以上の授賞式参加者に対して紹介があり、奥泉氏が日本研究司書として20年間勤務したこと、連合国の日本占領期に行われた出版物の検閲に関する奥泉氏の研究、北米在住の日本人移民・学生に関する研究に対して、賛辞が与えられた。その後、「様々な資料を収集し、25万冊もの日本関係図書を一括管理する彼の継続的な努力によって、シカゴ大学東アジア図書館は北米における日本研究の中心地と見なされるようになった」ことについても、紹介があった。

坂場三男総領事は日本国外務大臣の表彰状を代読し、記念品の銀杯を添えて受賞者一人ひとりに手渡した。表彰状には日本国外務大臣の署名があった。授賞式は日米交流150周年を記念した催しの一つであった。両国の公的な関係は1853年に始まり、1854年の日米和親条約締結で正式なものになった。(Yuan Zhou, 勝岡寛次訳)

~~~~ ~~~~~ ~~~~~ ~~~~~

『在北米日本人研究の葉』 奥泉栄三郎編集・校閲／文生書院発行 ISSN 1882-2266

The Bulletin of the Publication Project for Japanese in North America

下記ホームページに各号全文PDFを掲載しております。氏の足跡を、

是非ご覧ください。またご感想をお寄せいただけますと幸いです。

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/237-zaihokubeishior.html>

創刊号(2006年9月) 第2号(2006年10月) 第3号(2006年11月) 第4号(2006年12月)
第5号(2007年1月) 第6号(2007年2月) 第7号(2007年3月) 第8号(2007年4月)
第9号(2007年5月) 第10号(2007年6月) 第11号(2007年7月) 第12号(2007年8月)
第13号(2007年9月) 第14号(2007年10月) 第15号(2007年11月) 第16号(2007年12月)
第17号(2008年1月) 第18号(2008年2月) 第19号(2008年3月) 第20号(2008年4月)
第21号(2008年5月) 第22号(2008年6月) 第23号(2008年7月) 第24号(2008年8月)
<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/595-jinasample.html>
第25号(2008年9月) 第26号(2008年10月) 第27号(2008年11月) 第28号(2008年12月)
第29号(2009年1月) 第30号(2009年2月) 第31号(2009年3月) 第32号(2009年4月)
第33号(2009年5月) 第34/37号(2009年6/9月) 第38/40号(2009年10/12月)
第41/43号(2010年1/3月) 第44/46号(2010年4/6月)

◆ 委託販売

■ 『戦後教育史研究』第27号 明星大学戦後教育史研究センター 【2014年3月刊行】
【奥泉栄三郎先生追悼特集】 B5版 ¥3,000(税別) ISSN 0916-4502

[回想記]

- ・ メリーランド大学総合図書館における奥泉栄三郎、1974-1984
フランク・ジョセフ・シュルマン 翻訳：勝岡 寛次
- ・ Okuizumi Eizaburo at the University of Maryland Libraries, 1974-1984
Frank Joseph Shulman
- ・ 米国メリーランド大学プランゲ文庫所蔵資料に学ぶ 横手 一彦

[座談会]

- ・ 奥泉栄三郎先生の思い出を語る
殿先 正明 高橋 史朗 谷川 建司 小沼 良成 司会：勝岡 寛次

[奥泉栄三郎先生略歴・業績一覧]

- ・ 略歴
- ・ 業績一覧(暫定版) I:叢書の部 II:単行本・冊子の部 III:論文・記事の部
- ・ 補遺(1)追悼記事
- ・ 補遺(2)外務大臣表彰について
- ・ 補遺(3)奥泉栄三郎監修書籍・書名一覧

<論文>

- ・ 『菊と刀』と『アメリカの鏡・日本』の比較考察 高橋 史朗
- ・ 戦後日本における教育委員会制度の制度設計
-他の行政委員会との構造的類似性に着目して- 大畠 菜穂子
- ・ 天野貞祐の高等教育改革論と新学制批判 貝塚 茂樹

<資料解題>

- ・ 長田新の平和教育論(15) 長田 五郎

<ハリー・レイ オーラル・ヒストリー・シリーズ>

- ・ ジェームス・I・ドイ (James Isao Doi) (その3) 翻訳：山本 礼子
- ・ 木下一雄

<書評>

・ 貝塚茂樹著『戦後道徳教育の再考 -天野貞祐とその時代-』 水野 雄司

【明星大学戦後教育史研究センター センターホームページ】

<http://www.meisei-u.ac.jp/facilities/sengo.html>

【内容詳細・ご注文はこちら】

<http://www.bunsei.co.jp/ja/hanbaidairi/books/274-2009-10-13-07-33-38.html>

◆ 刊行案内

■ 『初期在北米日本人の記録』 奥泉栄三郎 監修 第四期 第三回 【2014年4月刊行】

145-1冊 戦時下日系人と米国の実情 第一編：日系人の血涙実史 ¥14,000(税別)
〔池田貫道編 宇宙大霊教研究所 サンタフェー抑留者住所録付 414p.〕

145-2冊 戦時下日系人と米国の実情 第二編：第二次大戦裏面史 ¥12,000(税別)
〔池田貫道 編 宇宙大霊教研究所 390p.〕

150冊 Japan and America ¥26,000(税別)
〔1909 Liberal News Agency, Tokyo 英文通信社 B5 M42 520p. 27cm〕

151冊 北米メキシコ移民の葉：北米の移民排斥運動の記録 ¥12,000(税別)
〔藤岡紫郎, A5判, 353頁, 同文社, 昭和6年 東京, 376p ; 23cm〕

152冊 米国西北部連絡日本人会 会務及会計報告 〔昭4/5-昭5/4 B5 68+4p.〕
コロラド案内：第二輯 〔伝馬実業同志会, 明42.7 約144p, A5, 菊版〕
【二点合冊】 ¥9,600(税別)

【第四期刊行予定リストはこちら】

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-06-12/584-4th.html>

~~~~ ~~~~~ ~~~~~ ~~~~~

Publications of Early Japanese in North America

【 初期在北米日本人の記録 】

既刊：第一期から第四期（北米編132冊 布哇編26冊 別輯4冊 計162冊）

「初期在北米日本人の記録」シリーズは、監修者奥泉栄三郎氏逝去により一時刊行を停止しておりましたが、この度、未校正の新序文原稿に奥泉夫人圭子氏が奥泉氏が残された資料をもとに校正を、シリーズ全体の英文タイトルの付与を令嬢薫氏がお引き受け下さることになり第四期シリーズ刊行再開の運びとなりました。お二人のお力添えに御礼申し上げます。奥泉栄三郎氏のご冥福を謹んでお祈り致します。  
文生書院

【『初期在北米日本人の記録』各期詳細はこちら】

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-06-12/161-zaihokubei.html>

【文生書院ブログ・本郷村だより『布哇(ハワイ)貴重資料解説1~21』はこちら】

<http://blog.bunsei.co.jp/?s=%E3%83%8F%E3%83%AF%E3%82%A4>

---

◆ 【リレー連載】 いちばん美しい本 (3) 川上澄生『明治少年懐古』  
坂崎重盛(さかざき・しげもり) 随文家

「いちばん美しい本」というお題ですが、そんなこと言われてもねえ。あれを落とせば、可愛想、これを挙げないわけにはいかない……と心は千々に乱れるのですが、ま、ともかく一冊を。

『明治少年懐古』—もちろん、版画家にして名エッセイスト・川上澄生の本です。これはもう、二十年以上も前になるかと思えます。神保町、マロングラッセで有名な洋菓子店・柏水堂の並びの山田書店で入手しました。値段はたしか八千円だったか、一万二千円だったか。昭和十九年三月、明治美術研究所発行の二百部限定本。戦時中、それも末期、よくぞこんな美しい本を出してくれました。カバー、表紙、そして本文に澄生の版画入り。

「飯田河岸から万世橋へ舟が出た。お茶の水のところは岸から土手が高く青々と草が生えて居た—」

「九段坂には立ちん坊が居て車の後押しをして居た。坂の下で車の後にぴつたり肩をあてて、えんさかほい—」

「尋常何年のことだつたか忘れたが遠足で向島の百花園へ行つた。何か帳面に水に浮んで居る帆かけ舟の絵を毛筆で書かされたことを覚えて居る—」

ふせんを貼ったページの一部です。文章の一つ一つが心にしみる。添えられた版

画は泣きたくなるくらい美しい。こういう本を手にしてしまうと三百年くらいは生きていたいと思ってしまうのです。

~~~~~

坂崎重盛さん

1942（昭和17）年東京生まれ。

千葉大学造園学科で造園学と風景計画を専攻。卒業後、横浜市計画局に勤務後、編集者、随文家に。俳号「露骨」。

著書に『東京本遊覧記』（晶文社）、『TOKYO老舗・古町・お忍び散歩』（朝日新聞社）、『神保町「二階世界」巡り 及び其ノ世界』（平凡社）、『名著再会「絵のある」岩波文庫への招待』、『粹人粹筆探訪』（ともに芸術新聞社）『ぼくのおかしなおかしなステッキ生活』（求龍堂）他。

【本の装丁、言葉、内容、まつわる思い出を多彩な方々に執筆いただきます】

◆ イベント情報

■ 新三木会：第46回 講演会案内

日時：2014年5月15日（木）13:00-14:30

場所：如水会館 2階スターホール

演題：『東アジアの危機と日米同盟関係—インテリジェンスの立場から』

講師：春名幹男氏 早稲田大学客員教授

元共同通信ワシントン支局長、論説副委員長

申込先：shinsanmokukai@gmail.com 受講料2000円 夫人1000円 学生500円

日米首脳会談でもテーマとなったTPP、尖閣、ウクライナなど。いずれも地政学的戦略の時代を象徴する現象です。日本のメディアが伝えないインテリジェンス情報の読み説き方を紹介します。

◎ 新三木会 ホームページ <http://jfn.josuikai.net/circle/shinsanmokukai/>
今後の講演予定及び今までの講演（PDF版 講演記録を掲載）
<http://jfn.josuikai.net/circle/shinsanmokukai/kiroku.html>

◆ 古書の買い取りを致しています【5月の買い取り強化対象品】

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えてください。検討後、段取り等々ご案内いたします。弊社では常時ご相談をお待ちしております。もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。

『公共図書館様・大学図書館様』

重複で所蔵されているご蔵書について、ご整理をお考えになられているようでしたらご相談ご一報ください。

【5月の買い取り強化対象品】

世界の村と街 全10巻 A. D. A. EDITA

吉阪隆正集 全17巻 勁草書房

アルス建築大講座 全3冊 アルス

土木建築工事画報（復刻版）アテネ書房

中井家文書の研究 全10巻 中央公論美術

日本城郭大系 全20冊 新人物往来社

ル・コルビュジエ全作品集 全8冊 A. D. A. EDITA

アントニン・レイモンド作品集 1920-1935 城南書院

古建築（バックナンバー）

【重点探索書：状態が良いものは2万円にて買い取りいたします】

～情報がありましたらお知らせください～

『中国哲学とヨーロッパの哲学者[下]』 堀池信夫 明治書院 2002年03月

◆ ブックリスト・オン・デマンド：【無料進呈】随時在庫リスト製作します

任意のキーワードで、単行本・雑誌の一覧リストを製作可能です。随時受け付け、数日の猶予を頂ければ無料にてメール等でお送りいたします。是非ご一報下さい。

<mailto:info@bunsei.co.jp>

【リストの例】下記リストは古い情報も含まれます。売り切れの際はご容赦下さい。

- * 朝鮮半島関係古書在庫リスト(1)～(5)
 - * 地方史/郷土史
 - * 観光・旅行関連資料リスト
 - * 鉄道関連資料リスト
 - * オリンピック関連リスト
 - * 日本占領期関連リスト(復刻, 雑誌, 単行本)
 - * 映画雑誌(バックナンバー)
 - * 震災関連資料リスト
 - * 競馬関連資料リスト
 - * 絵本関連リスト
 - * 映画関連リスト(単行本)
 - * 各県“地方誌・郷土史”関連リスト
- 詳細は <http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/jcollection/1118-ond.html>

- ・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
- ・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
- ・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。

文生書院のホームページ
<http://www.bunsei.co.jp/>
本郷村だより:文生書院のブログ
<http://blog.bunsei.co.jp/>
メルマガ【文生だより】バックナンバー・申込み
<http://www.bunsei.co.jp/ja/mmagazine.html>

文生だより(文生書院メールマガジン)

毎月10日/25日発行

第六十号
2014年4月25日

- ◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。
- ◇ウイルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。

◇ 目次

1. 【占領期の雑誌・新聞情報 1945-1949: 都道府県別コンソーシアム】募集開始
2. 【連載】占領期のビッグ・データ「プランゲ文庫」過去と現在
(4) NPO法人発足ー「都道府県別コンソーシアム提案」
3. 刊行案内
『キネマ旬報 No. 562-596 第19回配本』復刻版【2014年3月末刊行】
『インテリジェンス』第14号 特集1: 日本と東アジアの検閲史再考
新刊【2014年4月刊行】 特集2: 占領後日本と冷戦期米国の文化的諸相
4. 新着古書
各県“地方誌・郷土史”関連 3134点 《ブックリスト・オン・デマンド》
5. 【リレー連載】いちばん美しい本(2)「カタログからグランヴィル」
林文二(はやし・じょうじ)イラストレーター・作家
6. イベント情報 20世紀メディア研究所: 第84回研究会のご案内
7. 古書の買い取りを致しています
○ 4月の買い取り強化対象品
○ 重点探索書: 2万円で買い取ります『中国哲学とヨーロッパの哲学者[下]』
8. ブックリスト・オン・デマンド: 【無料進呈】随時在庫リスト製作します

～ Facebookで最新情報を発信しています。是非ご覧ください～
<https://www.facebook.com/bunseishoin>

◆【占領期の雑誌・新聞情報 1945-1949: 都道府県別コンソーシアム】募集開始

【2014年4月1日より募集開始】

都道府県ごとに、データベースご利用料金の上限を設ける
オープン・コンソーシアム。
上限料金を各都道府県内の契約機関数で割った分担料金が、
年間のご利用料金となります。

■ 都道府県別コンソーシアムご案内

昨年開設しましたNPO法人インテリジェンス研究所の20世紀メディア情報データベ

ース『占領期の雑誌・新聞情報1945-1949』は各方面より大変ご好評をいただいております。
そしてこの度、日本全国で一層皆さまにご利用いただけるよう都道府県ごとにご利用料金の上限を設ける、オープン・コンソーシアムを設定することになりました。上限料金を各都道府県内の契約機関数で割ったものが、年間のご利用料金となる仕組みです。

1945年から1949年までの終戦直後、日本全国各地で出版された一流誌からガリ版刷りまで雑誌約14,000誌・地方有力新聞（プランゲ文庫）の目次、見出し、著者、広告・商品名、写真挿絵の有無、キャプション、検閲情報の有無等の情報にアクセス可能なデータベースです。
データは発行都道府県ごとに分類されていますので、当時の貴重な郷土資料情報へ容易にアクセスいただけます。もちろん占領期における巨視的な「ビッグ・データ」としての分析も可能です。

- 都道府県別・分担契約料金一覧
- コンソーシアム上限料金¥200,000のZ県の場合〔参考例〕
- コンソーシアム詳細規定
- 占領期の雑誌・新聞情報 1945-1949 詳細情報

以上、こちらの特設ページをご覧ください。

<http://www.bunsei.co.jp/ja/hanbaidairi/dbviaweb/todoufukuken.html>

【詳しい情報についてはお問い合わせください。mailto:info@bunsei.co.jp】

~~~~~ ~~~~~ ~~~~~ ~~~~~

【20世紀メディア情報データベース『占領期の雑誌・新聞情報 1945-1949』】  
～プランゲ文庫の記事・目次・見出し・著者・広告・検閲情報等データベース～  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/hanbaidairi/dbviaweb/np0.html>

【プランゲ文庫とは〔文生書院HPアーカイブ〕】

弊社は1999年から2009年にかけてプランゲ文庫マイクロ版日本総代理店として活動しました。当時の弊社プランゲ文庫紹介ホームページを抜粋して〔文生書院HPアーカイブ〕として再掲しました。 <http://www.bunsei.co.jp/ja/prange2013.html>

---

◆【連載】占領期のビッグ・データ 「プランゲ文庫」  
(4) NPO法人発足ー「都道府県別コンソーシアム提案」

---

■ 目次

- (1) 黎明期 <http://blog.bunsei.co.jp/2014/03/03/prange1/>
- (2) まず検閲関連研究から <http://blog.bunsei.co.jp/2014/03/08/prange2/>
- (3) マイクロ版とデータベース活用期  
<http://blog.bunsei.co.jp/2014/03/13/prange3/>
- (4) : NPO法人発足ー「都道府県別コンソーシアム提案」

2013年NPO法人インテリジェンス研究所理事長山本武利が発足し、その組織の下で今までのデータベースを刷新改良し『20世紀メディア情報データベース』として今までのナビゲーションを一新し、全資料の一覧検索も付加して有料化する事が決定され、2013年6月に運営を開始致しました。NPO法人はこのデータベースの提供と共に、年6回の研究発表会を予定し、インテリジェンスに関係する資料のデータベースを徐々に追加して行けるように準備を開始致しました。詳しくは同会のホームページをご高覧下さい。<http://www.npointelligence.com/>

プランゲ文庫には各種団体史、会社史、組合史、クラブ史、サークル史、同好会史、学校・学級史、公民館史等々、草の根の無数の小冊子まで含まれております。更に中曽根康弘氏の様な超有名人ばかりでなく、数限りない一般庶民の声が無数に含まれております。

... [終:この連載では、プランゲ文庫の歴史を追いました]

【連載本文はこちらへ】 <http://blog.bunsei.co.jp/2014/03/20/prange4/>  
プランゲ文庫の愛媛県、大分県における活用事例を紹介しています。

---

◆ 刊行案内

---

■ 『キネマ旬報 No. 562-596』復刻版 昭和11年1月-6月 全18冊 ¥138,000円(税別)  
総目次集1冊付

【各配本の価格および既刊分情報は以下ご覧ください】

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-06-12/528--2.html>

■ 『Intelligence インテリジェンス』第14号 B5版 ¥2,000(税別) ISSN 1347-2275  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/728-intelligence5.html>

〔特集1: 日本と東アジアの検閲史再考〕

- ・ 山本武利・浅岡邦雄・土屋礼子(司会) 【対談】 検閲研究の最前線
- ・ 小林聡明 韓国における通信検閲の歴史的展開
- ・ 高榮蘭 移動する検閲空間と拡散する朝鮮語
- ・ 何義麟 戦後台湾における検閲制度の確立
- ・ 河原功 日本統治期台湾での「検閲」を理解するために
- ・ 中野正昭 占領期の軽演劇検閲
- ・ ジョナサン・エイブル 日本のキス検閲に見る戦前戦後レジームの連続性
- ・ 安野一之 幻の出版検閲改革

〔特集2: 占領後日本と冷戦期米国の文化的諸相〕

- ・ 梅森直之 ロックフェラー財団と文学者たち
- ・ 志村三代子 冷戦期ハリウッド映画における日本表象
- ・ 土屋礼子 占領期の大学生新聞
- ・ 吉田則昭 戦後における「中野正剛」の語られ方

〔一般論文〕

- ・ 趙新利 「抗日ドラマ」から見る中国の政治宣伝の変遷

〔資料紹介〕

- ・ 藤田篤子 占領期における再刊小説の本文改変

---

◆ 新着古書

■ “地方誌・郷土史” 関連 古書《ブックリスト・オン・デマンド サンプル》  
全3134点掲載。各県ごとに分類済。各点の詳細は下記ご覧ください。  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1179-kyoudo.html>

~~~~~

【ブックリスト・オン・デマンド 無料進呈】

任意のキーワードで、単行本・雑誌の一覧リストを製作可能です。随時受け付け、
数日の猶予を頂ければ無料にてメール等でお送りいたします。是非ご一報下さい。
<mailto:info@bunsei.co.jp>

◆◆ ブックリスト・オン・デマンド の ロゴができました ◆◆

◆ 【リレー連載】 いちばん美しい本 (2) 「カタログからグランヴィル」
林丈二 (はやし・じょうじ) イラストレーター・作家

三十数年前、拙著『マンホールのふた (日本篇)』を製作中、東京都水道局の資料室で、大正時代の水道機器メーカーのカタログに出合った。その図版は木口木版の緻密な細い線や点々で描かれていた。この手法が合っているのか、水道の蛇口や、鉄製の装飾的な消火栓が、鈍くピカッと光っているのを見て美しいと思った。

木口木版は、普段使用している紙幣も同じ技法で刷られているのは知っていたが、千円札をまじまじと見たこともないし、美しいと思った記憶はない。なのに、このカタログの図版に魅了され、その後、木口木版で刷られたカタログを数百も集める結果となった。

カタログだけでなく、雑誌や物語の挿絵も木口木版ならではの美しさを発揮する。いろいろ持っているが、きわめつけは、やはり、フランスのグランヴィルの挿絵本だろう。1842年発行の『DES ANIMAUX』など合わせて四冊を、神保町の古本屋で見つけたときは小躍りした。ページを繰るたびに、古くさい空気がただよい、気の遠くなるような緻密な線で描かれた奇怪な虫や、擬人化された動物や植物が、紙の上でむくむくと、あるいはカサコソと動き、ごそごそとしゃべっているのが聞えてくる。

林丈二さんの最新情報はFacebook「林丈二の本」も御覧ください。

~~~~~

林丈二さん

1947 (昭和22) 年、東京生まれ。

イラストレーター・作家。

「路上観察学会」の一員。独自の視点による調査・収集は、マンホールのふた、ヨーロッパ各地の小石、全国の狛犬の尾のデザイン、右回転・左回転の考察など多岐におよぶ。編著書に『パリ歩けば…100日の散歩で見つけたもの』(河出書房新社) 『明治時代の通販カタログ』(カタログハウス) 『東京を騒がせた動物たち』(大和書房) 『猫やネコ—林丈二の101ネコ物語』(リヨン社・二見書房発売) など。

【本の装丁、言葉、内容、まつわる思い出を多彩な方々に執筆いただきます】

---

◆ イベント情報

■ 20世紀メディア研究所 : 第84回研究会のご案内

日時 : 4月26日(土曜日) 午後2時30分~午後5時

場所 : 早稲田大学 早稲田キャンパス1号館2階 現代政治経済研究所 会議室

\*3号館建替工事のため1号館出入口が大隈講堂側からの一ヶ所になっています。

資料代 : 500円

発表者 : テーマ

- ・永井 健太郎 (早稲田大学政治学研究科博士後期課程) :  
冷戦終焉期における気候変動交渉をめぐる日本の新聞報道とメディア・フレーム
- ・上村 陽子 (一橋大学言語社会研究科) :  
広告表象と社会的・文化的差異をめぐる問題  
—改革・開放以降の中国における日本製家電広告をめぐって
- ・土屋 礼子 (早稲田大学政治経済学術院) :  
米軍放送 (AFRS) 小論 —公文書資料を中心に

◎ 20世紀メディア研究所 ホームページ <http://www.waseda.jp/prj-m20th/>

---

◆ 古書の買い取りを致しています【4月の買い取り強化対象品】

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えてください。検討後、段取り等々ご案内いたします。弊社では常時ご相談をお待ちしております。もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。

『公共図書館様・大学図書館様』

重複で所蔵されているご蔵書について、ご整理をお考えになられているようでしたらご相談ご一報ください。

【4月の買い取り強化対象品】

世界の現代建築 彰国社 全12巻

磯崎新の建築談議 六曜社 全12巻

今井兼次著作集 中央公論美術出版 全4巻

営造法式の研究 中央公論美術出版 全3巻

都市計画要鑑 柏書房 全6巻

黒川紀章著作集 勉誠出版 全18巻

村野藤吾の造形意匠 京都書院 全5巻

民家図集 大塚巧藝社 全12巻

復刻民家 柏書房 全2巻

【重点探索書:状態が良いものは2万円にて買い取りいたします】

~情報がありましたらお知らせください~

『中国哲学とヨーロッパの哲学者[下]』 堀池信夫 明治書院 2002年03月

---

◆ ブックリスト・オン・デマンド : 【無料進呈】 随時在庫リスト製作します

任意のキーワードで、単行本・雑誌の一覧リストを製作可能です。随時受け付け、数日の猶予を頂ければ無料にてメール等でお送りいたします。是非ご一報下さい。

<mailto:info@bunsei.co.jp>

【リストの例】 下記リストは古い情報も含まず。売り切れの際はご容赦下さい。

\* 朝鮮半島関係古書在庫リスト(1)~(5)

\* 地方史/郷土史

\* 観光・旅行関連資料リスト

\* 鉄道関連資料リスト

\* オリンピック関連リスト

\* 日本占領期関連リスト(復刻、雑誌、単行本)

\* 映画雑誌(バックナンバー)

\* 震災関連資料リスト

\* 競馬関連資料リスト

\* 絵本関連リスト

\* 映画関連リスト(単行本)

詳細は <http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/jcollection/1118-ond.html>

---

・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。

・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。

・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。

---

- ◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。
- ◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。

◇ 目次

1. 【リレー連載】いちばん美しい本 (1)「切り抜き本・ブロンデイ」【新連載】
2. 【連載】占領期のビッグ・データ 「プランゲ文庫」 過去と現在  
(3) マイクロ版とデータベース活用期
3. 新着古書  
「漫画」 大政翼賛会宣伝部推薦  
“日本占領期” 関連 復刻・古書等 《ブックリスト・オン・デマンド》
4. Recent Acquisitions of Small but unique sets 最近の新入庫品ご案内(10)  
25) 写真通信 大正写真通信社 (The Monthly Photographic Illustration)  
26) 鈴木華邨 画 日清戦争絵巻 第4巻:牙山之巻  
27) 大陸畫刊 朝日新聞東京本社 鈴木文四郎発行人、松野志気雄編集
5. イベント情報 新三木会 : 第45回 講演会『転形期の中国と共産党の変質』
6. 古書の買い取りを致しています  
【4月の買い取り強化対象品】  
【重点探索書:2万円で買い取ります『中国哲学とヨーロッパの哲学者[下]』】
7. ブックリスト・オン・デマンド: 【無料進呈】 随時在庫リスト製作します

～ Facebookで最新情報を発信しています。是非ご覧ください ～  
<https://www.facebook.com/bunseishoin>

◆ 【リレー連載】いちばん美しい本 (1) 「切り抜き本・ブロンデイ」  
河内紀 (かわち・かなめ) 古本探検家

この本は、今でも、作られたときそのままのナマナマしさを保っている。  
制作されたのは65年前、1949年・ニッポン占領期。朝日新聞(大阪版)に連載された漫画「ブロンデイ」を切り取り、およそ八ヶ月分(1949年の3月から11月まで)を綴じ込んだ自家製切り抜き本だ。  
アメリカ漫画「ブロンデイ」の連載が朝日新聞で始まったのは、1949(昭和24)年1月1日。連合軍最高司令官マッカーサー元帥離日の前日、1951年4月15日に連載は終了し、翌日から「サザエさん」と入れ替わる。  
この自家製本「ブロンデイ」の魅力は、切り抜くときに同時に切り取られた漫画の裏の紙面が隣り合わせに綴じられているところにある。  
例えば、ブロンデイの夫・ダグウッドが定番の特製サンドイッチを食べるために大きく口を開いたシーンの隣ページには、前日のトップ記事「下山総裁の死体常磐線で発見」の見出しが、「故国の土ふむ二千」というソ連からの引き揚げ船入港記事が、オープンと大型冷蔵庫のキッチンの前で出勤前のキスをするふたりの姿と並ぶ。  
この本の制作者は、切り抜くとき、それとは意識せずに、漫画の掲載された「時代の記憶」も一緒に切り取り貼り付けてしまったのだ。この無意識に作られた時代のコラージュを「読んで」ゆくと、丹念に紙片を繋いだ制作者を思わずにはいられない。1949年に「大阪朝日新聞」を読み、「ブロンデイ」を切り抜き・保存しておこうと考えた「誰か」を。  
私はその「誰か」を、「ブロンデイ」の世界を自分の夢のひとつとして、占領期を懸命に生き抜いていた女性だと勝手に想像しているのだ。彼女のことを秘かに「浪花のブロンデイ」と名づけて。  
~~~~~

河内紀さん

1940（昭和15）年、東京・杉並区天沼生まれ。

音楽プロデューサー。映像ディレクター。

1962年東京放送（TBS）に入社。

1974年に退社後は、鈴木清順監督作品『ツィゴイネルワイゼン』『陽炎座』の音楽監督をつとめる。

ジャズ奏者キース・ジャレットの全ビデオ作品を演出。

精緻な取材と独自の視点で対象を見つめるドキュメンタリー作品にも定評がある。

1988年『今日甦る幻の東京オリンピック』でギャラクシー大賞受賞。

著書に『ベニヤの学校』（晶文社）『ラジオの学校』（筑摩書房）など。

古本通、内田魯庵、村井弦斎の研究家でもある。

【本の装丁、言葉、内容、まつわる思い出を多彩な方々に執筆いただきます】

◆【連載】占領期のビッグ・データ 「プランゲ文庫」

(3) マイクロ版とデータベース活用期

■ 目次

(1) 黎明期 <http://blog.bunsei.co.jp/2014/03/03/prange1/>

(2) まず検閲関連研究から <http://blog.bunsei.co.jp/2014/03/08/prange2/>

(3) マイクロ版とデータベース活用期

<http://blog.bunsei.co.jp/2014/03/13/prange3/>

(4) NPO法人発足ー「府県別コンソーシアム提案」

(3)： マイクロ版とデータベース活用期

国会図書館の援助で1992年より職員がプランゲ文庫へ派遣されます。雑誌の部分は山田邦夫氏、雑誌から新聞になって藤巻正人氏をご担当されていたと記憶致しております。

山本武利氏を代表とする占領期雑誌記事情報データベースプロジェクト委員会は、文部科学省科学研究費助成金を得て、プランゲ文庫雑誌所蔵の全タイトル数1万3787誌、推定ページ数は610万頁、推定冊数15万冊のデータベース化を2002年3月に完成させて公開を開始されました。又、早稲田大学二〇世紀メディア研究所より雑誌『Intelligence』が創刊され、このデータベースを使った各種の報告がなされるようになりました。更に、西日本地域の地域紙を中心にした新聞データベースの製作補助金を得て新聞データが追加されました。

このデータベース提供開始以来、新しい事実の発見が数多く発表されました。新聞を賑わすものも多くありました。その内代表的なものを此処に掲げます。

文学作品では：壺井栄、井伏鱒二、林芙美子、武者小路実篤、佐藤春夫等々の未発表作品等々。

有名人では：石橋湛山、大山郁夫、長谷川如是閑等々です。

政治家では：中曾根康弘、田中角栄、大平正芳等々は1945-1949年には既に活躍されていた事が判ります。

今後もより多くの発見がなされることと思います。又、人文・社会科学の領域を超えて、自然科学の領域までへも広がる研究が現れてきました。

【この連載では、プランゲ文庫の歴史を追います】

【連載本文はこちらへ】 <http://blog.bunsei.co.jp/2014/03/13/prange3/>

【20世紀メディア情報データベース『占領期の雑誌・新聞情報 1945-1949』】
～プランゲ文庫の記事・目次・見出し・著者・広告・検閲情報等データベース～
<http://www.bunsei.co.jp/ja/hanbaidairi/dbviaweb/npo.html>

【プランゲ文庫とは〔文生書院HPアーカイブ〕】

弊社は1999年から2009年にかけてプランゲ文庫マイクロ版日本総代理店として活動しました。当時の弊社プランゲ文庫紹介ホームページを抜粋して〔文生書院HPアーカイブ〕として再掲しました。 <http://www.bunsei.co.jp/ja/prange2013.html>

◆ 新着古書

■ 「漫画」 大政翼賛会宣伝部推薦

政治諷刺画家である近藤日出造が中心となって発行されていた『漫画』。近藤は体制翼賛体制下に漫画家の大同団結を図る新日本漫画家協会の会長でした。表紙は近藤が描いた連合側首脳陣の似顔絵でできています。紙上では軍人や高級官僚な

ど体制側の大物との戦争完遂を目的として対談が掲載されています。
第9巻8～11号／10巻1～4・7・11・12／11巻2～12号／12巻1・2・5～11号（31冊）
<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1174-2014-03-05-09-38-51.html>
ホームページに各号の表紙画像を掲載。

■ “日本占領期” 関連 復刻・古書等《ブックリスト・オン・デマンド サンプル》
日本占領期関連の復刻、雑誌、単行本。各点の詳細は下記ご覧ください。
<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1177-senryou.html>

~~~~ ~~~~~ ~~~~~ ~~~~~  
【ブックリスト・オン・デマンド 無料進呈】

任意のキーワードで、単行本・雑誌の一覧リストを製作可能です。随時受け付け、  
数日の猶予を頂ければ無料にてメール等でお送りいたします。是非ご一報下さい。  
<mailto:info@bunsei.co.jp>

◆◆ ブックリスト・オン・デマンド の ロゴができました ◆◆

---

◆ Recent Acquisitions of Small but unique sets ～最近の新入庫品ご案内(10)

最近入手した古書のうち小さいけれどユニークなものを集めました。  
今後少しずつご案内させていただきます。

- 25) 写真通信 大正写真通信社 (The Monthly Photographic Illustration)  
Nos. 1-44 大正3年—6年12月 欠 No. 6, 10  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1126-recent2.html#25>
- 26) 鈴木華邨 画 日清戦争絵巻 第4巻: 牙山之巻  
10図+14p.+英文2p 春陽堂 明治28年3月  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1126-recent2.html#26>
- 27) 大陸畫刊 朝日新聞東京本社 鈴木文四郎発行人、松野志気雄編集  
6巻2, 3, 5号(3冊) 昭和20年2, 3, 5月 36.4cmx25.6cm  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1126-recent2.html#27>

---

◆ イベント情報

■ 新三木会 : 第45回 講演会案内  
日時: 2014年4月17日(木) 13:00-14:30  
場所: 如水会館  
演題: 『転形期の中国と共産党の変質』  
講師: 小島麗逸氏 大東文化大学名誉教授 元アジア経済研究所  
申込先: [shinsanmokukai@gmail.com](mailto:shinsanmokukai@gmail.com) 受講料2000円 夫人1000円 学生500円

21世紀に入ってから10年余を中国では黄金期と言っている。  
習近平は総書記就任時「中国の夢・中華民族の偉大な復興の実現」のスローガンを掲げた。しかし2012年からの成長が鈍化しあちこちに大きな矛盾が生じ始めた。中国の黄金期を形成した状況は転換期に入ったと思われる。2年前の当会の講演では中国を「遅れて来た帝国主義」と憂慮したが、毛沢東体制時代から中国経済を50数年間見守ってきた中国経済研究家の目に写る現代中国の転形現象とは一体如何なる変化を意味するのか。

◎ 新三木会 ホームページ <http://jfn.josuikai.net/circle/shinsanmokukai/>  
今後の講演予定及び今までの講演 (PDF版 講演記録を掲載)  
<http://jfn.josuikai.net/circle/shinsanmokukai/kiroku.html>

---

◆ 古書の買い取りを致しています【4月の買い取り強化対象品】

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えてください。検討後、段取り等々ご案内いたします。弊社では常時ご相談をお待ちしております。  
もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。  
昭和5年に良書通信社文生書院として創業以来80有余年、古書籍一筋に生きてお

ります弊社にご相談下されますことを特にお願い申し上げます。

『公共図書館様・大学図書館様』  
重複で所蔵されているご蔵書について、ご整理をお考えになられているようでしたらご相談ご一報ください。

【4月の買い取り強化対象品】

|          |          |      |           |       |      |
|----------|----------|------|-----------|-------|------|
| 世界の現代建築  | 彰国社      | 全12巻 | 黒川紀章著作集   | 勉誠出版  | 全18巻 |
| 磯崎新の建築談議 | 六曜社      | 全12巻 | 村野藤吾の造形意匠 | 京都書院  | 全5巻  |
| 今井兼次著作集  | 中央公論美術出版 | 全4巻  | 民家図集      | 大塚巧藝社 | 全12巻 |
| 営造法式の研究  | 中央公論美術出版 | 全3巻  |           |       |      |
| 都市計画要鑑   | 柏書房      | 全6巻  | 復刻民家      | 柏書房   | 全2巻  |

【重点探索書：状態が良いものは2万円にて買い取りいたします】

～情報がありましたらお知らせください～  
『中国哲学とヨーロッパの哲学者[下]』 堀池信夫 明治書院 2002年03月

◆ ブックリスト・オン・デマンド：【無料進呈】随時在庫リスト製作します

任意のキーワードで、単行本・雑誌の一覧リストを製作可能です。随時受け付け、数日の猶予を頂ければ無料にてメール等でお送りいたします。是非ご一報下さい。

<mailto:info@bunsei.co.jp>

【リストの例】下記リストは古い情報も含みます。売り切れの際はご容赦下さい。

- \* 朝鮮半島関係古書在庫リスト(1)～(5)
- \* 地方史/郷土史
- \* 観光・旅行関連資料リスト
- \* 鉄道関連資料リスト
- \* オリンピック関連リスト
- \* 日本占領期関連リスト(復刻、雑誌、単行本)
- \* 映画雑誌(バックナンバー)
- \* 震災関連資料リスト
- \* 競馬関連資料リスト
- \* 絵本関連リスト
- \* 映画関連リスト(単行本)

詳細は <http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/jcollection/1118-ond.html>

- ・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
- ・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
- ・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。

文生書院のホームページ  
<http://www.bunsei.co.jp/>  
本郷村だより：文生書院のブログ  
<http://blog.bunsei.co.jp/>  
メルマガ【文生だより】バックナンバー・申込み  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/mmagazine.html>

文生だより (文生書院メールマガジン)

毎月10日/25日発行

第五十八号  
2014年3月25日

- ◇メールマガジンをご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。
- ◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。

◇ 目次

1. お知らせ：消費税の改訂につきまして
2. 新着古書  
エールフランス 東京ーパリ間 初就航時記念写真アルバム  
大政翼賛運動資料集成
3. 【連載】占領期のビッグ・データ 「プランゲ文庫」 過去と現在  
(2) まず検閲関連研究から
4. Recent Acquisitions of Small but unique sets 最近の新入庫品ご案内(9)  
23) 青年(大日本青年読本) 大日本青少年団本部  
24) 旋風：問題の核心を衝く
5. イベント情報 20世紀メディア研究所：第83回研究会のご案内



6. イベント情報 昭和館：「特別企画展」夢と希望と困難と～昭和の働く女性～  
[第49回資料公開コーナー] 戦中・戦後の東京歌舞伎座
7. 古書の買い取りを致しています  
【3月の買い取り強化対象品】  
【重点探索書:2万円で買い取ります『中国哲学とヨーロッパの哲学者[下]』】
8. ブックリスト・オン・デマンド：【無料進呈】随時在庫リスト製作します

～ Facebookで最新情報を発信しています。是非ご覧ください ～  
<https://www.facebook.com/bunseishoin>

---

◆ お知らせ：消費税の改訂につきまして

2014年4月1日より消費税率が5%から8%に改定となります。ご購入ご検討中のお客さまにおかれましては余裕を持ってお早めにお手続きいただけますようお願い申し上げます。

なお、それ以前につきましても主に公費お支払などで4月1日以降のお日付書類が必要な場合は消費税は8%となりますので、ご注意ください。

また、弊社ホームページなどで一部消費税5%表示のものがございました場合、4月1日以降は新消費税率にて計算させていただきます。予めご了承くださいませ。

---

◆ 新着古書

■ エールフランス 東京ーパリ間 初就航時記念写真アルバム 30枚

エールフランスは1933年にフランス国内外路線を運航していた4社結合する形で設立されます。1952年11月には極東路線として東京への就航を開始しました。

11月24日に当時のエールフランスの社長、フランスの外務次官、ル・モンド紙の特派員ロベール・ギラン、など32名を乗せて東京へ飛びだちました。このアルバムはその復路で撮られていた写真になります。

写真には外務省顧問であった堀田正昭や通産省大臣であった高橋竜太郎、日本航空代表取締役会長であった藤山愛一郎などの著名人が写っています。

<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1166-2014-02-05-09-17-51.html>  
ホームページにロッキードL749、著名人の写真を掲載。

■ 大政翼賛運動資料集成 全16巻が入荷

本資料集成は、太平洋戦争期最大の国民統合運動団体「大政翼賛会」（1940年10月12日から1945年6月13日）を中心に、大政翼賛運動を担った翼賛政治会（翼政）・大日本翼賛壮年団（翼壮）の資料を一括刊行したものです。また、大政翼賛運動に関する資料集は『現代史資料』『資料日本現代史』『国家総動員史（資料編）』をはじめいくつかが刊行されていますが、本資料集成に収録している資料はすべてこれら既刊の資料集には未収録のものです。

第二集は「中央協力会議」「臨時中央協力会議」の全会議録とともに、地方の状況や協力会議の周辺状況を明らかにする諸資料をも収録しています。

柏書房 昭63～平元 函 少シミ

<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1163-2014-02-03-01-56-49.html>  
ホームページに書影を掲載。

---

◆ 【連載】 占領期のビッグ・データ 「プランゲ文庫」 過去と現在 (2)

■ 目次

- (1) 黎明期 <http://blog.bunsei.co.jp/2014/03/03/prange1/>
- (2) まず検閲関連研究から <http://blog.bunsei.co.jp/2014/03/08/prange2/>
- (3) マイクロ版とデータベース活用期
- (4) NPO法人発足ー「府県別コンソーシアム提案」

(2)： まず検閲関連研究から

1980年代になるとプランゲ文庫を使用した検閲研究が盛んになって来ます。それに伴ってメリーランド大学へ訪問する研究者が多くなり始めます。実際占領期の研究をされる研究者にとって検閲の生資料の存在は偉大でした。

その前に米国における各種日本資料群の中におけるプランゲ文庫の位置について述べている好書があります。それは和田敦彦著『書物の日米関係ーリテラシー史に向けて』(2007.2 406p. 新曜社)です。この文庫は現在プランゲ文庫と呼ばれていますが、その名称は1979年に正式に命名されたもので、以前はCCD文書と呼ばれ、そ

の最高責任者はG2のウィロビー将軍でした。

検閲制度の終盤になり、この文書の米国内での争奪戦を勝ち抜くために、プランゲ博士が構想していたのが、この資料を基に「軍事研究所(Institute for Military Affairs)」を設立する事だったそうでインテリジェンスと軍の関係、又は、メリーランド大学と米国陸軍との関係を思うと大変興味がわきます。

更に、湾岸戦争後のイラク統治に際して、米国が一番成功した統治事例として日本占領をあげ、その資料としてプランゲ文庫のマイクロフルセットが東部・中部・西部3カ所の大学へ購入資金が提供されたと言う事実も、この資料の評価が占領期における「ビッグ・データ」に相当するとみなされたからだだと思います。

...

1990年、自著の青年団報発見を知らされた訪米中の竹下元首相がその資料を見るために急遽プランゲ文庫を訪問しました。この働きかけをしたのが当時プランゲ文庫の司書責任者の村上寿世氏で、ここからプランゲ文庫が劇的に変わり始めました。

...

[この連載では、プランゲ文庫の歴史を追います]

【連載本文はこちらへ】 <http://blog.bunsei.co.jp/2014/03/03/prange2/>  
貴重な写真(プランゲ文庫にて若い時の奥泉栄三郎氏(福島鑄郎氏撮影))、関連資料一覧・書影を掲載。

【20世紀メディア情報データベース『占領期の雑誌・新聞情報 1945-1949』】  
～プランゲ文庫の記事・目次・見出し・著者・広告・検閲情報等データベース～  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/hanbaidairi/dbviaweb/np.html>

【プランゲ文庫とは〔文生書院HPアーカイブ〕】

弊社は1999年から2009年にかけてプランゲ文庫マイクロ版日本総代理店として活動しました。当時の弊社プランゲ文庫紹介ホームページを抜粋して〔文生書院HPアーカイブ〕として再掲しました。 <http://www.bunsei.co.jp/ja/prange2013.html>

---

#### ◆ Recent Acquisitions of Small but unique sets ～最近の新入庫品ご案内(9)

---

最近入手した古書のうち小さいけれどユニークなものを集めました。  
今後少しずつご案内させていただきます。

23) 青年(大日本青年読本) 大日本青少年団本部 23冊  
23巻8号(昭和13年8月) 4巻2, 4, 5, 7, 10, 11号 5巻3, 11, 12号、  
6巻2, 3, 5, 6, 10, 12号 7巻1, 3, 6, 10, 11号 8巻2, 4号(昭和18年)  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1126-recent2.html#23>

24) 旋風:問題の核心を衝く  
Nos. 3, 5-6, 8-10, 13-16, 19号 昭和23年8月-24年2月 (10冊)  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1126-recent2.html#24>

---

#### ◆ イベント情報

---

■ 20世紀メディア研究所 : 第83回研究会のご案内  
日時 : 3月29日(土曜日)午後2時30分～午後5時  
場所 : 早稲田大学 早稲田キャンパス1号館2階 現代政治経済研究所 会議室  
\*3号館建替工事のため1号館出入口が大隈講堂側からの一ヶ所になっています。  
資料代 : 500円  
発表者 : テーマ  
・ 中生 勝美 (桜美林大学) :  
ミシガン大学の日本研究 - 対日戦略策定から学術研究への変容  
・ 押田 信子 (横浜市立大学院博士後期課程) :  
慰問娯楽雑誌というメディア - 海軍省監修『戦線文庫』創刊号の特殊性  
・ 有馬 哲夫 (早稲田大学社会科学総合学術院) :  
ヤルタ密約は漏洩していたのか

© 20世紀メディア研究所 ホームページ <http://www.waseda.jp/prj-m20th/>

---

## ◆ イベント情報

### ■ 昭和館

#### 「特別企画展のお知らせ」

概要：戦中・戦後の家庭や社会にでて「働く女性」に焦点をあて、その時代を  
生きた女性の夢や希望、様々な困難を紹介します。

タイトル：夢と希望と困難と ～昭和の働く女性～

開催期間：平成26年3月15日(土)～5月11日(日)

開催場所：昭和館3階 特別企画展会場

詳細はこちら：<http://www.showakan.go.jp/events/kikakuten/index.html>

#### 「第49回資料公開コーナー」

##### 戦中・戦後の東京歌舞伎座

今回は「平成の建て替え」以前の、昭和の歌舞伎座の様子を紹介します。

日時/会場：平成26年3月11日(火)～5月11日(日) 昭和館1階ロビー

詳細はこちら：<http://www.showakan.go.jp/floor/1f/shiryo/index.html>

◎ 昭和館 ホームページ <http://www.showakan.go.jp/>

## ◆ 古書の買い取りを致しています【3月の買い取り強化対象品】

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えてください。検討後、段取り等々ご案内いたします。

弊社では常時ご相談をお待ちしております。

もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。

昭和5年に良書通信社文生書院として創業以来80有余年、古書籍一筋に生きております弊社にご相談下されまことを特にお願ひ申し上げます。

『公共図書館様・大学図書館様』

重複で所蔵されているご蔵書について、ご整理をお考えになられているようでしたらご相談ご一報ください。

### 【3月の買い取り強化対象品】

数寄屋建築集成 全9巻 小学館 / 日本名建築写真選集 全20巻 新潮社

パウハウス叢書 全16巻 中央公論美術出版

ジョサイア・コンドル建築図面集 全3巻 中央公論美術出版

伊東忠太著作集 全6冊 原書房 / 日本建築史図録 全6巻 思文閣

同潤会十年史 財団法人同潤会 / 建築写真類聚 洪洋社

建築写真文庫 彰国社 / 建築世界(バックナンバー) 建築世界社

### 【重点探索書:状態が良いものは2万円にて買い取りいたします】

～情報がありましたらお知らせください～

『中国哲学とヨーロッパの哲学者[下]』 堀池信夫 明治書院 2002年03月

## ◆ ブックリスト・オン・デマンド：【無料進呈】随時在庫リスト製作します

任意のキーワードで、単行本・雑誌の一覧リストを製作可能です。随時受け付け、数日の猶予を頂ければ無料にてメール等でお送りいたします。是非ご一報下さい。

<mailto:info@bunsei.co.jp>

【リストの例】下記リストは古い情報も含みます。売り切れの際はご容赦下さい。

\* 朝鮮半島関係古書在庫リスト(1)～(5) \* 映画雑誌(バックナンバー)

\* 地方史/郷土史 \* 震災関連資料リスト

\* 観光・旅行関連資料リスト \* 競馬関連資料リスト

\* 鉄道関連資料リスト \* 絵本関連リスト

\* オリンピック関連リスト \* 映画関連リスト(単行本)

詳細は <http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/jcollection/1118-ond.html>

・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。

・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。

・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。

- ◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。
- ◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。
- 

◇ 目次

1. 【連載】占領期のビッグ・データ 「プランゲ文庫」 過去と現在 (1) 黎明期
2. 新着古書  
— 稀覯書ご案内 — シーボルト著 『NIPPON』
3. Recent Acquisitions of Small but unique sets 最近の新入庫品ご案内(8)  
20) 荻原井泉水画賛色紙 十二枚  
21) 嚶鳴雑誌 末広重恭校閲・吉田次郎編集 求友社 東京  
22) Rag Book (trademark) (英)布製絵本 『汽車』『乗物ツクシ』
4. イベント情報 新三木会：第44回 講演会『豪日関係、過去・現在・未来』
5. イベント情報 昭和館：「写真展のお知らせ」
6. 古書の買い取りを致しています  
【3月の買い取り強化対象品】  
【重点探索書:2万円で買い取ります『中国哲学とヨーロッパの哲学者[下]』】
7. ブックリスト・オン・デマンド：【無料進呈】随時在庫リスト製作します

～ Facebookで最新情報を発信しています。是非ご覧ください ～  
<https://www.facebook.com/bunseishoin>

---

◆【連載】占領期のビッグ・データ 「プランゲ文庫」 過去と現在 (1) 黎明期

---

■ 目次

- (1) 黎明期 <http://blog.bunsei.co.jp/2014/03/03/prange1/>
- (2) まず検閲関連研究から [以降順次公開いたします]
- (3) マイクロ版とデータベース活用期
- (4) NPO法人発足—「府県別コンソーシアム提案」

敗戦直後の1945-49年の間に発行された日本における雑誌、書籍、新聞などの全ての出版物は、GHQ(連合国軍総司令部)の検閲下におかれ、民間検閲局(CCD)の検閲を受けなければ紙の支給が受けられないという状態から出発し約4年間続きました。

占領期とは、一般的に1945年の敗戦から1952年サンフランシスコ講和条約締結までの7年間ではありますが、その前半こそが占領期を特色づけするだけでなく、戦後から現在にいたる日本を決定する最重要の時期であると思います。

この検閲終了後、保管されていた検閲済みの出版物は、CCDに勤めていたゴードン・プランゲ博士を通して米国メリーランド(州立)大学へ寄贈されました。これがプランゲ文庫です。たとえば雑誌を見た場合、学術、文芸、風俗、教育、工業、医学等々の一般誌を網羅し、全国各地の企業の社内報や、青年団雑誌、労働組合機関誌、短歌や俳句の同人誌などの民衆のメディア迄も収録されておりました。

...

『日本占領文献目録』の製作にあたり、事務局長的な働きをされた天川晃氏、福島鑄郎氏と竹前栄治氏が語らって「日本占領史研究会」を発足させたのが1972年11月であります。その後思想の科学研究会「占領サークル」との出会いがあり、『共同研究・日本占領』、更に『共同研究・日本占領軍—その光と影』へと発展して行きます。これらの活動は『占領史研究会ニュース』(1993、柏書房 390p)に詳しく紹

介されております。歴代会長は竹前氏、天川氏、袖井林次郎氏であり、1993年の解散まで、多数の研究者が集い、占領史研究への中心的な役割を担っていたと思われます。そこで、同ニュースの中でプランゲ文庫がどのように紹介されていたかを調べますと：

『戦後史研究会ニュース』

No. 2 (1973. 1. 12) : 「米の図書館に眠る、占領下日本の全出版物、貴重な資料もボロボロ」石松久幸 (『読売』 72/11/02)

...

【連載の続きはこちらへ】 <http://blog.bunsei.co.jp/2014/03/03/prange1/>  
『戦後史研究会ニュース』のプランゲ文庫関連記事一覧、貴重な当時の写真、関連資料の書影を掲載。

【20世紀メディア情報データベース『占領期の雑誌・新聞情報 1945-1949』】  
～プランゲ文庫の記事・目次・見出し・著者・広告・検閲情報等データベース～  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/hanbaidairi/dbviaweb/np.html>

【プランゲ文庫とは〔文生書院HPアーカイブ〕】

弊社は1999年から2009年にかけてプランゲ文庫マイクロ版日本総代理店として活動しました。当時の弊社プランゲ文庫紹介ホームページを抜粋して〔文生書院HPアーカイブ〕として再掲しました。 <http://www.bunsei.co.jp/ja/prange2013.html>

---

#### ◆ 新着古書

##### ■ 一 稀観書ご案内 一 シーボルト著 『NIPPON』

〔日本とその隣国、保護国-蝦夷・南千島列島・樺太・朝鮮・琉球諸島-の記録〕  
大型図版 [1832] - 1852年

ライデン刊、著者による私家版本、1832年頃-1852年。フォリオ版 [58x38 cm]。寓意的な口絵〔クオート版にあるものよりも大きく立派な刷り〕。

2頁の説明書。365枚の図版〔100枚は貼付版〕と地図、その内の43枚は手彩色〔又は部分的彩色〕。内14枚は複製版。

見出しはオランダ語・ドイツ語・部分的に日本語。装幀：レッド・モロッコ皮背装  
マール紙のボード版、5段背バンド装幀、金文字、マール紙使用の見返し。

<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/ecollection/1172-nippon.html>

ホームページに詳細解説、書影、挿絵、全図版の照合表を掲載。

---

#### ◆ Recent Acquisitions of Small but unique sets ~最近の新入庫品ご案内(8)

最近入手した古書のうち小さいけれどユニークなものを集めました。  
今後少しずつご案内させていただきます。

##### 20) 荻原井泉水画賛色紙 十二枚

吉祥十二図 (12支・讚古人之句) 筆彩 各自題たとう付 自題桐箱入  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1126-recent2.html#20>  
(※ 荻原井泉水著「アメリカ旅行記録」ほか7点を復刻刊行いたしました)

##### 21) 嚶鳴雑誌 末広重恭校閲・吉田次郎編集 求友社 東京

Nos. 1-27, 明治12年10月-14年3月 欠10、21号 1冊綴じ部分破損  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1126-recent2.html#21>

##### 22) Rag Book (trademark) (英)布製絵本.

A children's book printed on and bound with cloth fabric.  
Definition of rag book. A book for very small children made of strong cloth that cannot be torn.

<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1126-recent2.html#22>

『汽車』

8ページ 24cm x 22cm 東京 発行年不明 Rag Book No. 102

背と表紙に少しの破損あり 但し退色なし

『乗物ツクシ』(巖谷小波先生乃考案)

12ページ 13.4cm x 21.9cm 東京 発行年不明 Rag Book No. 34

保存状態良 彩色鮮明

## ◆ イベント情報

### ■ 新三木会：第44回 講演会案内

日時：2014年3月20(木) 13:00-14:30

場所：如水会館(地図)

演題：『豪日関係、過去・現在・未来』

講師：Bruce Miller 駐日オーストラリア大使(日本語で)

(公務都合で講師が公使に代わることがあります)

山内進一橋大学学長 挨拶

終わりに一橋大学商学部4年 麻柄彩子氏「豪州留学印象記」

申込先：shinsanmokukai@gmail.com 受講料2000円 夫人1000円 学生500円

遠くて近い国オーストラリア。政治、安全保障、経済、科学技術などの面での関係拡大が図られ、あらゆる面でアジア・太平洋地域における日本の重要なパートナーとなりつつある。とりわけ鉱物、エネルギー、農産物における有数の輸出国であり今後TPP交渉の進展が注目される場所である。

今後の日豪友好関係の発展期待をこめて流暢な日本語で語る。また終わりに、若い女子留学生・麻柄彩子さんが豪州で何を感じ何を学んできたかフレッシュな印象記を披露する。

◎ 新三木会 ホームページ <http://jfn.josuikai.net/circle/shinsanmokukai/>  
今後の講演予定及び今までの講演(PDF版 講演記録を掲載)  
<http://jfn.josuikai.net/circle/shinsanmokukai/kiroku.html>

## ◆ イベント情報

### ■ 昭和館「写真展のお知らせ」

概要：桜と花見を楽しむ人びとの様子を戦前の絵はがき、戦後の写真などをおして紹介します。

タイトル：写真展「さくら満開—絵はがきと写真にみる—」

開催期間：平成26年3月21日(金)春分の日～4月6日(日)

開催場所：昭和館2階ひろば

◎ 昭和館 ホームページ <http://www.showakan.go.jp/>

## ◆ 古書の買い取りを致しています【3月の買い取り強化対象品】

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えください。検討後、段取り等々ご案内いたします。弊社では常時ご相談をお待ちしております。

もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。

昭和5年に良書通信社文生書院として創業以来80有余年、古書籍一筋に生きております弊社にご相談下されますことを特にお願い申し上げます。

『公共図書館様・大学図書館様』

重複で所蔵されているご蔵書について、ご整理をお考えになられているようでしたらご相談ご一報ください。

### 【3月の買い取り強化対象品】

数寄屋建築集成 全9巻 小学館 / 日本名建築写真選集 全20巻 新潮社

バウハウス叢書 全16巻 中央公論美術出版

ジョサイア・コンドル建築図面集 全3巻 中央公論美術出版

伊東忠太著作集 全6冊 原書房 / 日本建築史図録 全6巻 思文閣

同潤会十年史 財団法人同潤会 / 建築写真類聚 洪洋社

建築写真文庫 彰国社 / 建築世界(バックナンバー) 建築世界社

### 【重点探索書:状態が良いものは2万円にて買い取りいたします】

～情報がありましたらお知らせください～

『中国哲学とヨーロッパの哲学者[下]』 堀池信夫 明治書院 2002年03月

## ◆ ブックリスト・オン・デマンド：【無料進呈】随時在庫リスト製作します

---

任意のキーワードで、単行本・雑誌の一覧リストを製作可能です。随時受け付け、数日の猶予を頂ければ無料にてメール等でお送りいたします。是非ご一報下さい。

<mailto:info@bunsei.co.jp>

【リストの例】下記リストは古い情報も含まれます。売り切れの際はご容赦下さい。

- \* 朝鮮半島関係古書在庫リスト(1)～(5)
- \* 映画雑誌 (バックナンバー)
- \* 地方史/郷土史
- \* 震災関連資料リスト
- \* 観光・旅行関連資料リスト
- \* 競馬関連資料リスト
- \* 鉄道関連資料リスト
- \* 絵本関連リスト
- \* オリンピック関連リスト
- \* 映画関連リスト (単行本)

詳細は <http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/jcollection/1118-ond.html>

---

・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。

- ・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
  - ・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。
- 

文生書院のホームページ

<http://www.bunsei.co.jp/>

本郷村だより:文生書院のブログ

<http://blog.bunsei.co.jp/>

メルマガ【文生だより】バックナンバー・申込み

<http://www.bunsei.co.jp/ja/mmagine.html>

---

文生だより (文生書院メールマガジン)

第五十六号  
2014年2月25日

毎月10日/25日発行

---

- ◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。
  - ◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。
- 

◇ 目次

1. 刊行案内

『キネマ旬報 No. 545-561 第18回配本』復刻版【刊行済】

2. 新着古書

アン・アンダーソン コレクション Anderson, Anne. (1874-1930)

羽州棟梁の文書類一括

梵文法華経写本集成が入荷

“映画”関連 古書(単行本)《ブックリスト・オン・デマンド》

3. 冊子体目録『社史 運輸 産業 都市関係 特集号』【贈呈 2月24日発行】

4. Recent Acquisitions of Small but unique sets 最近の新入庫品ご案内(7)

16) 鹿児島県援産場製紙巻煙草一手販売

17) 大秘密國探検記 河口慧海師口演 筆記(写本)

18) 閣龍世界博覧会美術品画譜 [World Columbian Exposition, Chicago]

19) 村山知義 原稿 「プロレタリア・テーマ美術について」

5. 古書の買い取りを致しています

【2月の買取強化対象品】

【探索書:『中国哲学とヨーロッパの哲学者[下]』堀池信夫 明治書院】

6. ブックリスト・オン・デマンド:【無料進呈】随時在庫リスト製作します

～ Facebookで最新情報を発信しています。是非ご覧ください ～

<https://www.facebook.com/bunseishoin>

---

◆ 刊行案内

---

■ 『キネマ旬報 No. 545-561号』[昭和10年7月-12月] 全17冊 111,000円(税別)  
総目次集・附属論文1冊付

「総目次集」掲載・附属論文のご紹介【「総目次集」既刊分 一部500円(税別)】

第1回配本:佐藤洋 著 「昭和戦前期『キネマ旬報』復刻 編集後記」

- 第3回配本：渡辺泰 著 「日本で上映された外国アニメーション映画の歴史」(1)  
 第5回配本：渡辺泰 著 「日本で上映された外国アニメーション映画の歴史」(2)  
 第6回配本：渡辺泰 著 「日本で上映された外国アニメーション映画の歴史」(3)  
 第7回配本：渡辺泰 著 「日本で上映された外国アニメーション映画の歴史」(4)  
 -先駆的アニメーション作家・ウィンザー・マッケイ-
- 第9回配本：渡辺泰 著 「日本で上映された外国アニメーション映画の歴史」(5)  
 -企業化されたアメリカ製アニメーションと人形アニメーション-
- 第11回配本：渡辺泰 著 「日本で上映された外国アニメーション映画の歴史」(6)  
 -影絵アニメーション映画の広がり-
- 第13回配本：渡辺泰 著 「日本で上映された外国アニメーション映画の歴史」(7)  
 -多様なアニメーション(1)：特撮アニメ-
- 第14回配本：渡辺泰 著 「日本で上映された外国アニメーション映画の歴史」(8)  
 -多様なアニメーション(2)：抽象アニメ及び  
 元祖ヌーヴェルヴァーグ・アニメーション-
- 第17回配本：渡辺泰 著 「日本で上映された外国アニメーション映画の歴史」(9)  
 -「のらくろ」を生んだ黒い猫：Felixの誕生(前編)-
- 第18回配本：渡辺泰 著 「日本で上映された外国アニメーション映画の歴史」(10)  
 -「のらくろ」を生んだ黒い猫：Felixの誕生(後編)-

【各配本の価格および既刊分情報は以下ご覧ください】

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-06-12/528--2.html>

#### ◆ 新着古書

■ A Collection of Children Books illustrated and told by Anne Anderson  
 アンダーソンは、スコットランドで生まれましたが、幼児期をアルゼンチンで過ごしました。彼女は主にアール・ヌーボーの児童書のイラストレーターとして知られていますが、エッチングやグリーティング・カードの仕事も含め非常に多作な画家でした。

彼女の絵のスタイルは、同時代に活躍をしたチャールズ・ロビンソンや、ジェシー・マリオン・キング等の絵に影響を受け、色々と比較の対象にされた様ですが、同時にお互いに良き競争相手となりました。彼女の作品は、エドワード朝期の終わり1910年頃に絶頂期を迎えます。

1912年には、同性愛者“コルボ男爵”の本の挿絵などで19世紀末に成功し、又彼女の絵にも影響を与えた画家のアラン・ライトと結婚し、パークシャイアに居を構えました。

Anderson, Anne. (1874-1930) 38点 And 2 Books by JESSIE Marrion KING

<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/ecollection/1160-anderson.html>

ホームページに各点明細、画像を掲載。

A4版12p.の綺麗なパンフレットを作製しました。お早めにご請求下さい。

#### ■ 羽州棟梁の文書類一括

[ 大型図面類 ] 和紙を貼り合わせてA1版以上の大きさの図面です。図面の繋ぎ目がはがれている物や端に破れ等があります。

[ 小型図面類 ] 主にA3前後のサイズです。

[ 装飾図案 ] 約三〇種。長尺の物から小型のものまであります。

[ 巻物及び書面 ] 書面は少量で小片に切られております。

<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1156-2014-01-15-06-39-29.html>

ホームページに各点明細、画像を掲載。

#### ■ 梵文法華經写本集成が入荷

梵文写本は発見された地域と書体から「ネパール本」「ギルギット(カシミール)本」「中央アジア(西域)本」に分類されますが、それぞれの系統、写本の年代によっても、かなりの相違があります。本書はこれらの写本を整理して、三十数種の梵文写本をつき合わせ編纂したものです。巻末に漢訳法華經、梵文写本・現代語訳対照表が収録されています。B4判 函

全12巻 中村瑞隆 監修 梵文法華經刊行会 B4判 函

<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1099-2013-08-27-01-08-12.html>

ホームページに書影を掲載。



■ “映画” 関連 古書(単行本) 《ブックリスト・オン・デマンド サンプル》  
大正13年～平成24年の単行本141点掲載。各点の詳細は下記ご覧ください。  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1170-eiga.html>

~~~~ ~~~~~ ~~~~~ ~~~~~ ~~~~~

【ブックリスト・オン・デマンド 無料進呈】

任意のキーワードで、単行本・雑誌の一覧リストを製作可能です。随時受け付け、
数日の猶予を頂ければ無料にてメール等でお送りいたします。是非ご一報下さい。
<mailto:info@bunsei.co.jp>

◆◆ ブックリスト・オン・デマンド の ロゴができました ◆◆

◆ 冊子体目録『社史 運輸 産業 都市関係 特集号』復刊6号(259号)

◆ 【贈呈:送料無料】 2月24日発行 一部写真・解説を掲載 ◆
たくさんのお申込ありがとうございました。今週末より順次発送いたします。
引き続きご希望者の方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお送り先をお知らせください。送料無料でお送りいたします。ご連絡お待ちしております。

| | |
|---------------------------------|-----------------------|
| 第1章 新収品 511点 | 第2章 運輸・鉄道・交通 359点 |
| 第3章 社史 540点 | 第4章 銀行史 251点 |
| 第5章 商工会議所史 197点 | 第6章 企業経営 250点 |
| 第7章 水道・河川・土木 394点 | 第8章 地震・災害・防災 272点 |
| 第9章 都市行政 263点 | 第10章 工業・資源・化学 421点 |
| 第11章 博覧会・商業・貿易 271点 | 第12章 農業・林業・漁業・畜産 324点 |
| 第13章 酒造・繊維・諸産業 248点 | |
| 第14章 朝鮮・満州・支那・樺太シベリア・台湾・南洋 210点 | |
| 第15章 叢書 271点 | 第16章 雑誌 945点 [全5868点] |

◆ Recent Acquisitions of Small but unique sets ～最近の新入庫品ご案内(7)

最近入手した古書のうち小さいけれどユニークなものを集めました。
今後少しずつご案内させていただきます。

- 16) 鹿児島県援産場製紙巻煙草一手販売
尾形月耕画 扇面図 213.5cm x 24.5cm
扇面用に描かれた引き札と思われるが不明。更に岩谷天狗煙草との関係も不明
<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1126-recent2.html#16>
- 17) 大秘密國探検記 河口慧海師口演 筆記(写本)
第2-3巻(終) 170丁+160丁 原稿用紙和綴 23.5cm+16cm
<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1126-recent2.html#17>
- 18) 閣龍世界博覧会美術品画譜 [World Columbian Exposition, Chicago]
久保田米僊 著 第1巻・3巻、明治26-27年
表紙に経年の汚れあり。製本はずれ、但色彩は良
<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1126-recent2.html#18>
- 19) 村山知義 原稿 「プロレタリア・テーマ美術について」
400字原稿用紙 29枚 1928年9月
<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1126-recent2.html#19>

◆ 古書の買い取りを致しています【2月の買い取り強化対象品】

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えてください。検討後、段取り等々ご案内いたします。弊社では常時ご相談をお待ちしております。
もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。
昭和5年に良書通信社文生書院として創業以来80有余年、古書籍一筋に生きております弊社にご相談下されますことを特にお願い申し上げます。
『公共図書館様・大学図書館様』

重複で所蔵されているご蔵書について、ご整理をお考えになられているようでしたらご相談ご一報ください。

【2月の買い取り強化対象品】

昭和財政史：昭和27-48年度 全20巻 昭和財政史：昭和49-63年度 全12巻
通商産業政策史：1980-2000 全12巻 経済産業調査会
通商産業政策史 全17巻 通商産業省
明治期鉄道史資料/日本経済評論社 大正期鉄道史資料/日本経済評論社
昭和期鉄道史資料/日本経済評論社 鉄道史料/鉄道史資料保存会

【探索書】～何か情報がありましたらお知らせください～

『中国哲学とヨーロッパの哲学者[下]』 堀池信夫 明治書院 2002年03月

◆ ブックリスト・オン・デマンド：【無料進呈】随時在庫リスト製作します

任意のキーワードで、単行本・雑誌の一覧リストを製作可能です。随時受け付け、数日の猶予を頂ければ無料にてメール等でお送りいたします。是非ご一報下さい。

<mailto:info@bunsei.co.jp>

【リストの例】下記リストは古い情報も含みます。売り切れの際はご容赦下さい。

- * 朝鮮半島関係古書在庫リスト(1)～(5)
- * 映画雑誌 (バックナンバー)
- * 地方史/郷土史
- * 震災関連資料リスト
- * 観光・旅行関連資料リスト
- * 競馬関連資料リスト
- * 鉄道関連資料リスト
- * 絵本関連リスト
- * オリンピック関連リスト
- * 映画関連リスト (単行本)

詳細は <http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/jcollection/1118-ond.html>

-
- ・ 引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
 - ・ ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
 - ・ メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。

文生書院のホームページ
<http://www.bunsei.co.jp/>
本郷村だより:文生書院のブログ
<http://blog.bunsei.co.jp/>
メルマガ【文生だより】バックナンバー・申込み
<http://www.bunsei.co.jp/ja/mmagine.html>

文生だより (文生書院メールマガジン)

毎月10日/25日発行

第五十五号
2013年2月10日

-
- ◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけると幸いです。
 - ◇ウイルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。

◇ 目次

1. 新着古書
 - 第一次世界大戦勃発から百年
 - 統制前後の美術雑誌類
 - 樺太関係資料
 - 外地関係統計書ご案内
2. 販売代理品
 - オルテリウス アトラスマップ — 図解ガイド 第2版〔増補改訂版〕—
3. 冊子体目録『産業 都市関係 特集号(仮題)』【贈呈 2月24日発行】
4. Recent Acquisitions of Small but unique sets 最近の新入庫品ご案内(6)
 - 14) 藤田嗣治
 - * Legendes Japonaises
 - * 平野政吉コレクション 藤田嗣次作品絵ハガキ
 - 15) 福岡県地域史研究
5. イベント情報 新三木会：第43回 講演会『遺伝子解読と医療革命』案内

6. 古書の買い取りを致しています
【2月の買取強化対象品】
【探索書：『中国哲学とヨーロッパの哲学者[下]』 堀池信夫 明治書院】
7. ブックリスト・オン・デマンド：【無料進呈】随時在庫リスト製作します

～ Facebookで最新情報を発信しています。是非ご覧ください～
<https://www.facebook.com/bunseishoin>

◆ 新着古書

■ 第一次世界大戦勃発から百年

日本経済新聞1月18日の文化欄に依ると、日本の場合1905年に終わった日露戦争の影響の中、1914年の第一次世界大戦から対華二十一条要求、露西亜革命、シベリア出兵、パリ講和会議、日英同盟失効、北樺太から撤退をした1925年迄を一区切りとする考え方が京大山室信一教授達によって主張されております。そこで、弊社の在庫の中から関連資料をここにご紹介したいと思います。

1910年に鉄道王・鉄鋼王として一世を風靡したA. カーネギーによって設立されたカーネギー国際平和財団(Carnegie Endowment for International Peace)の第一次世界大戦に関する経済社会研究の叢書です。全167冊からなる膨大な叢書です。主編はShotwell Collectionと呼ばれる物で、カナダ生れのコロンビア大学教授:James Thomas Shotwell氏(1874-1965)が1917年同財団責任者になって出版された物です。
<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/ecollection/447-ww1.html>
ホームページに各点情報を掲載。

■ 統制前後の美術雑誌類

昭和15年末、美術雑誌は39種に上ったが、内務省警保局企画掛においてその統制が行われた。7月21日には全誌廃刊届を提出、7月31日新しく当局より8誌が指定され各誌は題号を改めて9月より発行され、その8主催者により日本美術雑誌会が創立された。

「国画」「新美術」「生活美術」「画論」「旬刊美術新報」「画説」「美術新論」
<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/jcollection/1151-tousei.html>
ホームページに各点詳細、書影を掲載。

■ 樺太関係資料

『北樺太軍政施設写真帖』大正14年 薩哈噠軍政部
「樺太」と言えば南樺太を指したため、北樺太を指してサガレン(薩哈噠)と呼ぶ場合があったそうです。シベリア出兵時に北部樺太占領及び軍政実施のため1920年(大正9年)7月に編成されました。その後、大正14年に薩哈噠軍政部より発行されたのがこの写真帖になります。

ほか『最新 豊原市街明細図 縮尺1万分の1』『北海道 留萌市街図』
『樺太島全図 最近調査版』『樺太庁 中央試験所概要 昭和11年』など
<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1165-2014-02-04-09-26-03.html>
ホームページに各点詳細、書影を掲載。

■ 外地関係統計書ご案内

外地とは、帝国主義的な膨張を続けていた20世紀前半の日本が統治していた地域を指す言葉であります。それ故満州国とアメリカ占領軍統治下の沖縄は外地ではありませんが、国勢調査の調査年を見れば、全て日本と同じように5年毎に、日本と同じ年に調査発表されておりました。そこで便利上これらも総称して外地と見定め、その人口統計をはじめ、各種の統計の中で、現在は非常に入手が困難になっている統計書をここにご案内致したいと思います。

樺太、関東庁、朝鮮総督府、台湾総督府、南洋庁など 全18誌
<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/jcollection/1150-gaiti.html>
ホームページに各点詳細、書影を掲載。

◆ 販売代理品

オランダのHES & DE GRAAF出版社が、昨年末、同じオランダのBrill社に吸収されました。弊社は、HES & GRAAF社の下記出版物の販売指定代理店でした。出版社では既に「絶版」になっておりますが、現在弊社は5冊を所蔵しております。是非、お求め下さい。詳細は弊社ホームページでご覧願います。

オルテリウス アトラスマップ 一図解ガイド 第2版〔増補改訂版〕一

Marcel van den Broecke. Ortelius Atlas Maps.
An Illustrated Guide, Second revised edition. 2011.
712pp. With 240 illustrations. Cloth bound.
ISBN 978-90-6194-380-8 (English text) ¥12,000 [税別]
<http://www.bunsei.co.jp/ja/hanbaidairi/books/731-2011-07-27-08-13-34.html>

◆ 冊子体目録『産業 都市関係 特集号(仮題)』復刊6号(259号)

◆ 【贈呈:送料無料】 2月24日発行予定 一部写真・解説を掲載 ◆
ご希望の方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお送り先をお知らせください。
送料無料でお送りいたします。ご連絡お待ちしております。

| | |
|---------------------------------|-----------------------|
| 第1章 新収品 511点 | 第2章 運輸・鉄道・交通 359点 |
| 第3章 社史 540点 | 第4章 銀行史 251点 |
| 第5章 商工会議所史 197点 | 第6章 企業経営 250点 |
| 第7章 水道・河川・土木 394点 | 第8章 地震・災害・防災 272点 |
| 第9章 都市行政 263点 | 第10章 工業・資源・化学 421点 |
| 第11章 博覧会・商業・貿易 271点 | 第12章 農業・林業・漁業・畜産 324点 |
| 第13章 酒造・繊維・諸産業 248点 | |
| 第14章 朝鮮・満州・支那・樺太シベリア・台湾・南洋 210点 | |
| 第15章 叢書 271点 | 第16章 雑誌 945点 [全5868点] |

◆ Recent Acquisitions of Small but unique sets ~最近の新入庫品ご案内(6)

最近入手した古書のうち小さいけれどユニークなものを集めました。
今後少しずつご案内させていただきます。

14) 藤田嗣治

* Legendes Japonaises

Recueilles et illustrees par T.Foujita; preface de Claude Farrere
(Collection des plus belles legends) Edition de l'Abeille d'or, 1922,
ParisA color frontispiece and 16 full-page beautiful color plates. 85p
<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1125-recent1.html#14>

* 平野政吉コレクション 藤田嗣次作品絵ハガキ原板・ガラス乾板 二箱
ハガキ・サイズ10枚 A3(絵ハガキ各6枚)3枚 合計 絵ハガキガラス乾板 計28枚
<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1125-recent1.html#14B>

15) 福岡県地域史研究 福岡県地域史研究所

Nos. 1-18, 1982-2000 製本済4冊

<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1125-recent1.html#15>

◆ イベント情報

■ 新三木会 : 第43回 講演会案内

日時: 2014年2月20日(木) 13:00-14:30

演題: 『遺伝子解読と医療革命』

講師: 井上 健 氏 国立精神・神経医療研究センター室長

申込先: shinsanmokukai@gmail.com 受講料2000円 夫人1000円 学生500円

今後の医療は遺伝子抜きでは始まらない。

2003年にヒトゲノム計画により、我々が太古の昔より引き継いで来たヒトのDNA情報が解読され、その医療への応用に胸を躍らせたのはもうひと昔になりつつある。その後急速に進歩したゲノム解析技術、とくに新しい解析機器とin cilico解析と呼ばれるコンピューター解析の実用化により、このゲノム情報とそれを用いた研究の成果は、急速に我々の身近な医療現場に応用されつつある。一方で、個人、あるいは子孫の将来までも「予言」してしまうなど、我々はこれまで人類が足を踏み入れたことのない世界に突入しつつある。本稿ではDNA、ゲノムといった基礎知識から、ゲノム科学の現状、そして来るべきゲノム応用医療にどう向き合っていくべきか、実例を示しながら概説する。

© 新三木会 ホームページ <http://jfn.josuikai.net/circle/shinsanmokukai/>
今後の講演予定及び今までの講演 (PDF版 講演記録を掲載)
<http://jfn.josuikai.net/circle/shinsanmokukai/kiroku.html>

◆ 古書の買い取りを致しています【2月の買取強化対象品】

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えください。検討後、段取り等々ご案内いたします。弊社では常時ご相談をお待ちしております。

もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。

昭和5年に良書通信社文生書院として創業以来80有余年、古書籍一筋に生きております弊社にご相談下されまことを特にお願い申し上げます。

『公共図書館様・大学図書館様』

重複で所蔵されているご蔵書について、ご整理をお考えになられているようでしたらご相談ご一報ください。

【2月の買い取り強化対象品】

昭和財政史：昭和27-48年度 全20巻 昭和財政史：昭和49-63年度 全12巻

通商産業政策史：1980-2000 全12巻 経済産業調査会

通商産業政策史 全17巻 通商産業省

明治期鉄道史資料/日本経済評論社

大正期鉄道史資料/日本経済評論社

昭和期鉄道史資料/日本経済評論社

鉄道史料/鉄道史資料保存会

【探索書】～何か情報がありましたらお知らせください～

『中国哲学とヨーロッパの哲学者[下]』 堀池信夫 明治書院 2002年03月

◆ ブックリスト・オン・デマンド：【無料進呈】随時在庫リスト製作します

任意のキーワードで、単行本・雑誌の一覧リストを製作可能です。随時受け付け、数日の猶予を頂ければ無料にてメール等でお送りいたします。是非ご一報下さい。

mailto:info@bunsei.co.jp

【リストの例】下記リストは古い情報も含みます。売り切れの際はご容赦下さい。

- * 朝鮮半島関係古書在庫リスト(1)～(5)
- * 映画雑誌 (バックナンバー)
- * 地方史/郷土史
- * 震災関連資料リスト
- * 観光・旅行関連資料リスト
- * 競馬関連資料リスト
- * 鉄道関連資料リスト
- * 絵本関連リスト
- * オリンピック関連リスト

詳細は <http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/jcollection/1118-ond.html>

-
- ・ 引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
 - ・ ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
 - ・ メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。

文生書院のホームページ

<http://www.bunsei.co.jp/>

本郷村だより：文生書院のブログ

<http://blog.bunsei.co.jp/>

メルマガ【文生だより】バックナンバー・申込み

<http://www.bunsei.co.jp/ja/mmagazine.html>

文生だより (文生書院メールマガジン)

毎月10日/25日発行

第五十四号
2013年1月24日

◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。

また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。

◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。

◇ 目次

1. 冊子体目録『産業 都市関係 特集号(仮題)』【贈呈 2月下旬発行】

2. 新着古書
ロサンゼルス 日清白人共同経営青物市場 パノラマ写真
アドルフ アルファン著「パリの遊歩道」全2巻
真宗重宝聚英が入荷
阿川弘之全集が入荷
3. Recent Acquisitions of Small but unique sets 最近の新入庫品ご案内(5)
11) 米国加州実業案内図 加州実業廻双六(裏面)
12) クロッキー・ジャポネ ジョルジュ・ビゴー畫
13) 縮緬本5冊
4. イベント情報 昭和館：資料公開コーナー / 特別企画展イベント
5. 古書の買い取りを致しています【1月の買取り強化対象品】
6. ブックリスト・オン・デマンド：【無料進呈】随時在庫リスト製作します

～ Facebookで最新情報を発信しています。是非ご覧ください ～
<https://www.facebook.com/bunseishoin>

◆ 冊子体目録『産業 都市関係 特集号(仮題)』復刊6号(259号)

◆ 【贈呈:送料無料】 2月下旬発行予定 一部写真・解説を掲載 ◆
 ご希望の方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお送り先をお知らせください。
 送料無料でお送りいたします。ご連絡お待ちしております。

| | |
|---------------------------------|-----------------------|
| 第1章 新収品 511点 | 第2章 運輸・鉄道・交通 359点 |
| 第3章 社史 540点 | 第4章 銀行史 251点 |
| 第5章 商工会議所史 197点 | 第6章 企業経営 250点 |
| 第7章 水道・河川・土木 394点 | 第8章 地震・災害・防災 272点 |
| 第9章 都市行政 263点 | 第10章 工業・資源・化学 421点 |
| 第11章 博覧会・商業・貿易 271点 | 第12章 農業・林業・漁業・畜産 324点 |
| 第13章 酒造・繊維・諸産業 248点 | |
| 第14章 朝鮮・満州・支那・樺太シベリア・台湾・南洋 210点 | |
| 第15章 叢書 271点 | 第16章 雑誌 945点 [全5868点] |

◆ 新着古書

■ ロサンゼルス 日清白人共同経営青物市場 パノラマ写真
 日本人が北米に移住し始めたのが1884年、今年で130年になります。翌年にはロサンゼルス市のダウンタウンに日本飲食店が開店し、そこを中心に25世帯の日本人が生活しました。これがリトル・トーキョー発祥の基礎になったといわれています。1907年には人口が3万人を越えます。ほとんどの日系人が農家を経営していたため1908年には青果市場が設立されました。今回の写真はその時の青果市場で撮られた物かもしれません。
 CITY MARKET LOSANGELES 1910 Photo by T.Utushigawa サイズ：1570×255
 状態：筒状の状態でも保管されていた為反りが強いです
<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1132-2013-11-13-09-32-14.html>
 ホームページに画像を掲載

■ アドルフ アルファン「パリの遊歩道」全2巻 1867-1873 J.Rothschild, Paris刊
 Alphand, Adolphe. Les Promenades de Paris 2 volumes. 1867-1873.
 アドルフ アルファン [Jean Charles Adolphe Alphand] (1817-91) は、フランス・グルノーブルの生まれ。エコール・ポリテクニク、エコール・デ・ポン・エ・ショッセ等で当時の最先端土木技術を修めた土木技術者、造園家、都市建設者です。ジョルジュ・オスマン男爵とナポレオン3世の元でフランスの首都パリの都市改造業務や公園緑地系統・パークシステム構築を担当しました。ブローニュの森などの緑地関連業務を託され、更には道路や上下水道のネットワークシステム迄を含めた都市全体の再開発を進める責任者に抜擢されました。エッフェル塔建築の際も建設の決定を下しています。本書は1867年から1873年迄、自身が関わったパリの緑地に関する詳細な記録と図版が収められている豪華本です。
 Vol.1 Text. Vol.2 Plates. with 487 wood engravings, 80 engravings on steel and 23 chromolithographs. Half red morocco, raised bound, top edges gilt. 64x45cm. Bindings are slightly foxed, but good condition.
<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/ecollection/1152-promenades.html>
 ホームページに書影、一部図版を掲載

■ 真宗重宝聚英が入荷

本書は浄土真宗の宗教美術という立場から、真宗寺院に伝承される宝法仏のうち特に優れたものを全国にわたって調査・撮影を行い、その調査研究の成果を「信仰の造形的表現－真宗重宝聚英」として編集したものです。

カラー図版・解説が付されています。全10巻 同朋舎 昭62～平元 B4判 函

<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1098-2013-08-27-01-09-08.html>

ホームページに書影、一部図版を掲載

■ 阿川弘之全集が入荷

阿川弘之1920（大正9）年広島県生まれ。『春の城』、『雲の墓標』、『山本五十六』、『米内光政』、『井上成美』の海軍三部作などの阿川弘之の作品を集大成した全20冊の全集です。

全20巻 新潮社 平17～平19 揃 四六判 函 帯 月報

<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1105-2013-08-20-00-33-08.html>

ホームページに書影を掲載

◆ Recent Acquisitions of Small but unique sets ～最近の新入庫品ご案内(5)

最近入手した古書のうち小さいけれどユニークなものを集めました。
今後少しずつご案内させていただきます。

11) 米国加州実業案内図 加州実業廻双六(裏面)

明治35年 在米国 後藤魚洲編 角田亀洋補助 54x78cm, 1枚 補修跡, 折, 書込少々有
<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1125-recent1.html#11>

12) Croquis Japonais. Par G. Bigot クロッキー・ジャポネ ジョルジュ・ビゴー

銅版画 29図+表・裏表紙 計31図 1886年 Tokio 46x31.3cm 表・裏表紙シミあり
<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1125-recent1.html#12>

13) 縮緬本5冊 林弘之著 松室八千三(大阪)発行 発売所:石塚書店 印刷:矢野松吉

1:The Story of Urashimataro. 39p. 明治33年3月 14cm
2:The Story of Kintaro. 33p. 3:The Story of the Kachi-Kachi Mountain. 33p.
4:The old tale of Bunbuku Chagama. 36p. 5:The Story of Momotaro. 34p.
<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1125-recent1.html#13>

◆ イベント情報

■ 昭和館

◆ 第48回資料公開コーナー 戦前～戦後の「お正月」と「雛まつり」

子どもの頃、「お正月」や3月の桃の節句「雛まつり」を楽しみにしていた方も多かったことでしょう。戦前から戦中・戦後の「お正月」や「雛まつり」の様子を雑誌の表紙や挿絵に掲載しているものがあり、今回はそれらを紹介します。

ケース 1. お正月 少女倶楽部(歌留多會) 昭和12年1月発行

キンダーブック(おしょうがつ) 昭和28年1月発行

ケース 2. 雛まつり コドモノヒカリ(ヒナダンガ デキマシタ) 昭和18年3月発行

キンダーブック(ひなまつり) 昭和33年3月発行

ほか額展示/ニュース映画で伝える 等

日時/会場: 平成26年1月5日(日)～3月9日(日) 昭和館1階ロビー

詳細は : <http://www.showakan.go.jp/floor/1f/shiryo/index.html>

◆ 特別企画展イベント 紙芝居定期上演会

所蔵する紙芝居約500点の中から、数点を選び紙芝居師・梅田佳声さんらが実際に演じる紙芝居の上演会を行います。

日時 : 平成26年1月26日

会場 : 昭和館1階ニュースシアター会場

入場料 : 無料

上演時間 : 1回目 13:00～13:40 / 2回目 14:00～14:40 / 3回目 15:00～15:40

出演者 : 梅田佳声、森下昌毅、スズキスズ、他

上演内容 : 「娘の手紙」他

詳細は : <http://www.showakan.go.jp/events/kamishibai/index.html>

◎ 昭和館 ホームページ <http://www.showakan.go.jp/>

◆ 古書の買い取りを致しています【1月の買取強化対象品】

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えてください。検討後、段取り等々ご案内いたします。弊社では常時ご相談をお待ちしております。

もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。

昭和5年に良書通信社文生書院として創業以来80有余年、古書籍一筋に生きております弊社にご相談下されますことを特にお願い申し上げます。

『公共図書館様・大学図書館様』

重複で所蔵されているご蔵書について、ご整理をお考えになられているようでしたらご相談ご一報ください。

【1月の買い取り強化対象品】

- * 世界の村と街 全10巻 A. D. A. EDITA
- * 世界の建築 全8冊 学研
- * 日本建築史基礎資料集成 14冊 中央公論美術出版
- * 中井家文書の研究 全10冊 中央公論美術出版
- * 日本城郭大系 全20冊 新人物往来社
- * 日本庭園集成 全6巻 小学館
- * 農業土木古典選集 全22冊 日本経済評論社
- * 土木史研究(バックナンバー)
- * 普請研究(バックナンバー)

◆ ブックリスト・オン・デマンド：【無料進呈】随時在庫リスト製作します

任意のキーワードで、単行本・雑誌の一覧リストを製作可能です。随時受け付け、数日の猶予を頂ければ無料にてメール等でお送りいたします。是非ご一報下さい。

<mailto:info@bunsei.co.jp>

【リストの例】下記リストは古い情報も含みます。売り切れの際はご容赦下さい。

- * 朝鮮半島関係古書在庫リスト(1)～(5)
- * 映画雑誌(バックナンバー)
- * 地方史/郷土史
- * 震災関連資料リスト
- * 観光・旅行関連資料リスト
- * 競馬関連資料リスト
- * 鉄道関連資料リスト
- * 絵本関連リスト
- * オリンピック関連リスト

詳細は <http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/jcollection/1118-ond.html>

・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。

・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。

・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。

文生書院のホームページ

<http://www.bunsei.co.jp/>

本郷村だより:文生書院のブログ

<http://blog.bunsei.co.jp/>

メルマガ【文生だより】バックナンバー・申込み

<http://www.bunsei.co.jp/ja/mmagazine.html>

文生だより(文生書院メールマガジン)

毎月10日/25日発行

第五十三号
2013年1月10日

◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。

また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。

◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。

◇ 目次

1. 新年のご挨拶

2. 新着古書

オリンピック・ドイツ大会写真帖4種

サッカーとワールドカップに関する洋古書コレクション

盛岡藩雑書/盛岡藩家老席日記が入荷

- “オリンピック” 関連 古書 《ブックリスト・オン・デマンド》
3. Recent Acquisitions of Small but unique sets 最近の新入庫品ご案内(4)
 - 9) ハンス・ホルバイン画 「トマス・モア卿の家族」 1977年刊
 - 10) テンニース協会誌 Jg. 1-14. Kiel, 1992-2005.
 4. イベント情報 新三木会 : 第43回 講演会案内
 5. イベント情報 20世紀メディア研究所 : 第82回研究会のご案内
 6. 【流通書庫より】ご注文のお客様へ。お詫びとご案内
 7. 古書の買い取りを致しています【1月の買取強化対象品】
 8. ブックリスト・オン・デマンド: 【無料進呈】随時在庫リスト製作します

～ Facebookで最新情報を発信しています。是非ご覧ください～
<https://www.facebook.com/bunseishoin>

◆ 新年のご挨拶

新年を迎え謹んで年頭のご挨拶を申し上げます。書物の業界は全体で逆風に晒され
変革を余儀なくされております。しかしながら我々は一步を力強く踏み出す年とし
たいと存じます。本年もご指導ご鞭撻を賜りますようよろしくお願いいたします。
皆様のますますのご発展とご健勝をお祈り申し上げます。
文生書院 代表取締役 小沼良成

◆ 新着古書

■ オリンピック・ドイツ大会写真帖4種

一昨年のロンドン・オリンピックに続き、去る2013年9月には2020年の東京
オリンピック開催が感動の内に決定されました。前回のオリンピック東京大会は
団塊の世代以上の方々には鮮明な記憶をお持ちの方が多いと思います。その前の東
京大会は第二次世界大戦の勃発により中止されました。それ故、戦前の大会はドイ
ツ大会が最後になります。ここにガルミッシュ・パルテンキルヒェン(冬期)大会と
ベルリン大会の記録写真帖を4種類ご案内致します。

<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1000-2012-07-26-04-51-05.html>

(1) 第11回オリンピックベルリン大会 日本選手写真帖

XI. OLYMPIADE BERLIN 1936

本写真集はドイツ大会で一番稀な写真集の一つであり、豪華な贈答用にデザイ
ンされた物です。113枚の写真とその写真についての説明文(38p)がドイツ語と
英語で書かれています。本のサイズは縦36cm、横45.5cmという大型の本で、最
初の頁には国会議員や東京市役所の首脳達が開いたレセプションにヒトラー総
統を招き、日本の美術品を覗き込んでいる構図です。

(2) ガルミッシュ・パルテンキルヒェン大会の思い出

Zur Erinnerung an die IV. Olympischen Winterspiele 1936

Garmisch-Partenkirchen 31.8cm x 26.5cm 写真 12枚 貼りこみ

(3) 第11回ベルリン大会の思い出

Zur Erinnerung an die XI. OLYMPIADE Berlin 1936

25cm x 32cm 写真17 図 (印刷された写真です)

(4) 第十一回オリムピック大会写真帖 Berlin 1936

61枚 (内冬期分5枚) 写真貼りこみ 28.5cm x 36.3cm

第十一回オリムピック後援会 昭和11年12月25日作成 (非売品)

大日本体育協会 発行

ホームページに書影、詳細解説を掲載

■ サッカーとワールドカップに関する洋古書コレクション

SOCCER: ASSOCIATION FOOTBALL AND THE WORLD CUP 400 titles

フットボールの歴史は、1863年のFA(Football Association)の創設に遡ります。18
70年代にイギリス・スコットランド・ウェールズ・アイルランド間の合意があり、
1885年にワールドカップの前身であるフットボールリーグが始まりました。その後
サッカー人気は急速に高まり、現在のワールドカップは、20年後の1904年に創設さ
れた FIFA (Federation Internationale de Football Association) によって、19
30年からスタートしました。

本コレクションは、一人の熱心なフットボール・ファンによって丹念に収集された
フットボールやプロフットボールチームの歴史に関する本や写真帖など400タイト
ルで構成されております。

<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/ecollection/1075-soccer.html>

ホームページで一部書影、全点詳細リスト(PDF)を掲載

■ 盛岡藩雑書／盛岡藩家老席日記が入荷

盛岡藩雑書は全189冊にのぼる膨大な史料で、南部家文書の中でも藩庁日誌として知られています。盛岡藩領内における農林業・漁業・鉱業をはじめとして、法制・宗教・民俗など、諸事万般にわたる社会事象が日記形式で記録されています。1～26巻 正保元年～明和5年 盛岡市教育委員会 東洋書林 昭61-平23 26冊 B5判 函 <http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1097-2013-08-08-02-18-37.html> ホームページに書影を掲載【歴史関係書籍の買い取りを致します】

■ “オリンピック” 関連 古書 《ブックリスト・オン・デマンド サンプル》

大正14年～平成15年の単行本・雑誌74点掲載。各点の詳細は下記ご覧ください。
<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1155-gorin.html>

~~~~ ~~~~~ ~~~~~ ~~~~~  
【ブックリスト・オン・デマンド 無料進呈】

任意のキーワードで、単行本・雑誌の一覧リストを製作可能です。随時受け付け、数日の猶予を頂ければ無料にてメール等でお送りいたします。是非ご一報下さい。  
<mailto:info@bunsei.co.jp>

◆◆ ブックリスト・オン・デマンド の ロゴができました ◆◆

---

◆ Recent Acquisitions of Small but unique sets ～最近の新入庫品ご案内(4)

---

最近入手した古書のうち小さいけれどユニークなものを集めました。  
今後少しずつご案内させていただきます。

9) ハンス・ホルバイン画 「トマス・モア卿の家族」 1977年刊

The Family of Sir Thomas More.

Facsimiles of the Drawings by Hans Holbein the Younger from the Royal Library Windsor Castle, with an introductory note by Jane Roberts.

1977. Johnson Reprint Company Ltd. Harcourt Brace Jovanovich, Inc.

Packed in buckram book folder (50cmx36cm), gilt lettered label on upper cover and spine, with original tie. Very fine condition. ISBN0384240275

著名なドイツの画家ハンス・ホルバイン(1497-1543)によって描かれ、ウインザー城の王立図書館に所蔵されているトマス・モア卿家の人々8名の肖像画の復刻版〔彩色〕です。本復刻版は、アメリカのJohnson Reprint 社が女王の許可を得て出版した物です。何部印刷されたのかは不明ですが、復刻の動機は当時同社はイタリアのGiunti社と共同でダ・ヴィンチ関連の原資料の復刻版を多数出版していましたが、ウインザー城王立図書館所蔵の貴重資料も復刻しましたので、その折に同社が企画して出版したものの様です。保存状態は極めて良好です。

<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1125-recent1.html#9>

10) テンニース協会誌 Jg.1-14. Kiel,1992-2005. (Jg.1-12. Bound in 4 vols.)

Reprint edition. Partly in the original edition.

本誌は、ドイツの社会学の泰斗フェルディナント・テンニースを敬愛する研究者により結成されたテンニース協会誌のバックナンバーでございます。会員のみに配布された貴重誌でございます。我が国の研究機関における所蔵は全くございません。1セット限りの在庫ですので、万一売り切れの際は悪しからずご了承願います。

<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1125-recent1.html#10>

---

◆ イベント情報

---

■ 新三木会：第43回 講演会案内

日時：2014年2月20日(木) 13:00

演題：『遺伝子解読と医療革命』

講師：井上 健 氏 国立精神・神経医療研究センター室長

申込先：[shinsanmokukai@gmail.com](mailto:shinsanmokukai@gmail.com) 受講料2000円 夫人1000円 学生500円

【第42回 講演会】大変恐縮ながら応募者多数のため締め切らせていただきました。後ほど講演会写真・講演会資料がホームページに掲載されますので、是非そちらをご覧ください。

演題：『ソ連の対日情報戦—ゾルゲ事件、その後』

講師：山本武利 氏 一橋大学・早稲田大学名誉教授

加藤哲郎 氏 一橋大学名誉教授・早稲田大学教授

インテリジェンス(諜報)史の2人の研究者がNP0法人「インテリジェンス研究所」を創設し、かつて作成したプランゲ文庫(米国メリーランド大学所蔵・占領期検閲文書)の資料索引(データベース)を内外の図書館、研究者に提供しつつ、全国の研究者を集めて研究発表会を設けている。  
今回は第2次大戦、太平洋戦争前後の対ソ連インテリジェンス秘話を披露する。ソ連による対日諜報戦としてよく知られているのは、太平洋戦争前夜、リヒャルト・ゾルゲと尾崎秀実らが摘発されたゾルゲ事件である。  
しかし、これは発覚・逮捕されたことからしても「失敗したスパイ」事件である。ゾルゲ以外にも複数のルートと工作があった。戦後シベリア抑留帰還者の思想改造働きかけも対日工作の一環だった。日本を舞台とした米ソ情報戦の一端は、1954年ラストボロフ事件で明るみにでた。また一方、小野寺信スエーデン大使館武官やハルツ務機関のソ連情報探索、陸軍中野学校教育等を語る。

◎ 新三木会 ホームページ <http://jfn.josuikai.net/circle/shinsanmokukai/>  
今後の講演予定及び今までの講演(PDF版 講演記録を掲載)  
<http://jfn.josuikai.net/circle/shinsanmokukai/kiroku.html>

---

#### ◆ イベント情報

##### ■ 20世紀メディア研究所 : 第82回研究会のご案内

日時 : 1月25日(土曜日)午後2時30分~午後5時

場所 : 早稲田大学 早稲田キャンパス1号館2階 現代政治経済研究所 会議室

\*3号館建替工事のため1号館出入口が大隈講堂側からの一ヶ所になっています。

資料代 : 500円

発表者 : テーマ

- ・ 賀茂道子(名古屋大学環境学研究科社会環境学専攻博士後期課程) :  
占領初期GHQ民間情報教育局の対共産主義政策 - 天皇制に関する事例を中心に
- ・ 笹川隆太郎(尚美学園大学総合政策学部) :  
占領初期の新聞報道をめぐって - 小報告二題
- ・ 紙屋牧子(早稲田大学演劇博物館) :  
占領期からポスト占領期の日本映画における「女」と「キリスト教」の表象

◎ 20世紀メディア研究所 ホームページ <http://www.waseda.jp/prj-m20th/>

---

#### ◆ 【流通書庫より】ご注文のお客様へ。お詫びのご案内

年末年始の休みにより大変ご迷惑をおかけ致しております。誠に申し訳ございません。ご注文は承っておりますので、只今鋭意在庫作業をいたしております。ご注文の本をチェック次第、本の状態等をお知らせ申し上げますので、もう暫くお待ち下さいますようお願い申し上げます。

---

#### ◆ 古書の買い取りを致しています【1月の買い取り強化対象品】

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えてください。検討後、段取り等々ご案内いたします。弊社では常時ご相談をお待ちしております。

もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。

昭和5年に良書通信社文生書院として創業以来80有余年、古書籍一筋に生きております弊社にご相談下されますことを特にお願い申し上げます。

『公共図書館様・大学図書館様』

重複で所蔵されているご蔵書について、ご整理をお考えになられているようでしたらご相談ご一報ください。

##### 【1月の買い取り強化対象品】

- \* 世界の村と街 全10巻 A. D. A. EDITA \* 世界の建築 全8冊 学研
- \* 日本建築史基礎資料集成 14冊 中央公論美術出版
- \* 中井家文書の研究 全10冊 中央公論美術出版
- \* 日本城郭大系 全20冊 新人物往来社
- \* 農業土木古典選集 全22冊 日本経済評論社 \* 日本庭園集成 全6巻 小学館
- \* 土木史研究(バックナンバー) \* 普請研究(バックナンバー)

---

◆ ブックリスト・オン・デマンド：【無料進呈】随時在庫リスト製作します

任意のキーワードで、単行本・雑誌の一覧リストを製作可能です。随時受け付け、数日の猶予を頂ければ無料にてメール等でお送りいたします。是非ご一報下さい。

<mailto:info@bunsei.co.jp>

【リストの例】下記リストは古い情報も含みます。売り切れの際はご容赦下さい。

- \* 朝鮮半島関係古書在庫リスト(1)～(5)
- \* 映画雑誌 (バックナンバー)
- \* 地方史/郷土史
- \* 震災関連資料リスト
- \* 観光・旅行関連資料リスト
- \* 競馬関連資料リスト
- \* 鉄道関連資料リスト
- \* 絵本関連リスト

詳細は <http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/jcollection/1118-ond.html>

- 
- ・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
  - ・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
  - ・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。

---

文生書院のホームページ

<http://www.bunsei.co.jp/>

本郷村だより:文生書院のブログ

<http://blog.bunsei.co.jp/>

メルマガ【文生だより】バックナンバー・申込み

<http://www.bunsei.co.jp/ja/mmagine.html>

---

文生だより (文生書院メールマガジン)

毎月10日/25日発行

第五十二号  
2013年12月25日

- 
- ◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。
  - ◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。

---

◇ 目次

1. 新着古書

「風俗画報(明治文献 復刻版)」

特選絵本コレクション【子どもたちの<リテラシー>向上に最適な絵入本】

ドイツ語の児童書と絵本

“絵本”関連 古書《ブックリスト・オン・デマンド》

2. 【旧ソ連邦の民間伝承】-Audio CD版-〔販売代理店〕

3. Recent Acquisitions of Small but unique sets 最近の新入庫品ご案内(3)

5) カント全集 全11巻 エルンスト・カッシーラー編 1973年刊

7) ジョン・ラスキン「野オリーブの冠」11版 1868年刊

8) ウィリアム・スミス「フランス革命講義」第3版 第1巻 1848年刊

4. 古書の買い取りを致しています【12月の買い取り強化対象品】

5. ブックリスト・オン・デマンド：【無料進呈】随時在庫リスト製作します

6. 編集後記

～ Facebookで最新情報を発信しています。是非ご覧ください ～

<https://www.facebook.com/bunseishoin>

---

◆ 新着古書

■ 「風俗画報(明治文献 復刻版)」が入荷

本誌『風俗画報』は明治22年2月に創刊し大正5年3月478号をもって終刊しました。内容は論説、人事、服飾、飲食、土木、動植物、叢談、漫録の諸部門に分かれ、日常生活から年中行事に至るまでの生活文化を網羅的に取り上げ記事とし、それはさながら広義の風俗史の百科事典であり、それに加えて当代一流の画家による2500枚及び挿絵を載せていることは本誌の最大の特色です。本復刻『風俗画報』では単なるリプリント式の安易な復刻ではなく、詳細な事項・人名索引を別につけたり、活字の欠落部分を補正して読みやすくしたり、また色あせたカラー部分は当時を想定

して鮮明に復元するなどの面倒な手を加えているのが特徴です。  
1-478号, 大日本名所図絵54-92号, 全518冊に総細目20冊の復刻版です。

明治文献 昭48~昭50 全518冊総細目20冊 揃

<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1102-2013-08-20-00-12-43.html>  
ホームページに書影を掲載

【関連在庫】

「台湾風俗誌 完」片岡巖/著 台湾日日新報社 大正4 ¥27000(税別)

「貿易上ヨリ見タル支那風俗之研究」内山清/著 上海日々新聞社 大正4 ¥12000(別)

「朝鮮風俗集」今村鞆/著 ウツボヤ書籍店 大正8 ¥18000(税別)

「蝦夷風俗彙纂」前・後編(2冊) 肥塚貴正/編 昭和49 ¥20000(税別)

■ 特選絵本コレクション【子どもたちの<リテラシー>向上に最適な絵本】

~イギリス・アメリカの幼児教育者が薦める特選250タイトルのコレクション~  
幼児英語教育用の有効な教材になると助言を受けました。

子供の読解能力の発達に欠かせないものはやはり本です。子供が生まれて間もなくでも、本は子供が大人を知るための橋渡しをしてくれます。子供たちは本を読み聞かされることにより、その世界を体験し、また言葉の微妙な味わいを覚えます。自身で読むことは自分の手で世界を明らかにし、やがては自分自身の独立へと導きます。将来の学習の基礎となる、本を慈しむことができるようになるために、子供たちには幅広いセレクトの本に出会える機会を与えてはけません。

250点の絵入り本の中には、Selections from Brian Wildsmith's Mother Goose という題名の童謡集が含まれています。またベアトリクス・ポターの Tale of Benjamin Bunny やヨハンナ・スピリの Heidi などの児童向き書物、アイルランドの伝説をもとにしたナンシー・グリーンの大巨人 Bigger Giant、子供向きの学習書などもあります。子供たちの生活に即したお話もあれば、想像をかき立てるファンタジーや人気のあったウォルト・ディズニー版、クエンティン・ブレイクの手によるイラストもおかしなジョン・ヨーマンの Mouse Trouble などもあります。童謡、詩歌が入っているものも多数あります。

英語を母国語とする国の家庭では、児童の読解能力を高める環境づくりに適しており、これらに親しむことによりボキャブラリーを豊富にし、言葉と数字を学び、音声による認識能力を高めていくことができると定評のある絵入り本のコレクションです。

<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/ecollection/111-childbooks.html>  
ホームページに書影・詳細リスト(PDF)を掲載

■ ドイツ語の児童書と絵本

1. Eschke, Ernst Adolf

耳の不自由な子供向け用のABC教本。第4改訂版。著者 Ernst Adolph Eschke (1766-1811) は、1789年から、プロセイン王国の校長を務めた人。

Berlin, Maurer, 1811. 93p. 16.5x10.5cm. Half leather bound. Marbled board.

2. Eminescu, Mihail

ロシアの作家 Mihail Eminescu (1850-1889) による詩集「疲れた小鳥たち」。Ligia Macovei の絵が、非常に綺麗です。見開いたページの左ページに詩が、右側には絵がプリントされています。ルーマニアのブカレストで出版されたドイツ語翻訳版ですが、スターリン時代に発行された絵本は非常に稀少の様です。

Translated into German by Viktor Orendi-Homenau. Bukarest Jugendverlag.

1954. 26x26cm. 8 unpagged papers. Wrappers.

3. Gnad, Milena

Milena Gnad による詩集「我が心は民と共に」。初版本。Franz Joseph 一世の即位65年記念に出版された、ユーゲント様式の絵本です。ウィーンでアトリエを構えていた Adelheid Malecki (1882-1949) と F. Botgorschek による6枚の素晴らしい絵が描かれています。ウィーンのユーゲント様式の絵本は稀少とされています。

With 6 coloured illustrations by A. Malecki and F. Botgorschek.

First edition. Wien, Seidel & Sohn, (1914). 7 unpagged sheets.

<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/ecollection/1148-131205.html>  
ホームページに書影・挿絵を掲載

■ “絵本” 関連 古書 《ブックリスト・オン・デマンド サンプル》

明治17年~平成19年の単行本・雑誌61点掲載。各点の詳細は下記ご覧ください。

<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1153-ehon.html>

~~~~~  
【ブックリスト・オン・デマンド 無料進呈】

任意のキーワードで、単行本・雑誌の一覧リストを製作可能です。随時受け付け、数日の猶予を頂ければ無料にてメール等でお送りいたします。是非ご一報下さい。

<mailto:info@bunsei.co.jp>

◆◆ ブックリスト・オン・デマンド の ロゴができました ◆◆
Facebookで公開しています

<https://www.facebook.com/bunseishoin>

◆【旧ソ連邦の民間伝承】-Audio CD版-〔販売代理店〕

<ロシア科学アカデミー・プーシキンドム音声アーカイブ>所蔵

Series I: Non-Russian Folk Traditions (10 titles, 12 discs)

Series II: Russian Folk Traditions (15 titles, 16 discs)

Series III: Russian and Non-Russian Folk Traditions. (9 titles, 10 discs)

これらは、1916年頃から現地で収録された非常に珍しい民俗音楽をCDに収めたもので音質も極めて良好です。民俗学者・人類学者・音楽家・言語学者・スラブ研究者にとって、極めて興味のあるものと存じます。

<http://www.bunsei.co.jp/ja/hanbaidairi/books/273-russiancd.html>

◆ Recent Acquisitions of Small but unique sets ~最近の新入庫品ご案内(3)

最近入手した古書のうち小さいけれどユニークなものを集めました。
今後少しずつご案内させていただきます。

- 5) カント全集 全11巻 エルンスト・カッシーラー編 1973年刊 (1912-13年版再版)
Kant, Immanuel. - Werke. 11 vols. (10 vols. and 1 supplement).
Edited by Ernst Cassirer. Hildesheim, Verlag Dr. H. A. Gerstenberg.
1973. Reproduction of Berlin edition 1912-13.
22x13.5cm. Cloth. ISBN 3806703604
<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1125-recent1.html#5>
- 7) ジョン・ラスキン 「野オリーブの冠」 11版 ロンドン 1868年刊 Ruskin, John.
The Crown of Wild Olive. Four Lectures on Industry and War.
Eleventh edition.
London, George Allen, 1868. 18x12cm. Vellum. All edges gilt.
ラスキン(1819-1900)の主著。家紋付きヴェラム装幀、三方金の豪華特装本。
<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1125-recent1.html#7>
- 8) ウイリアム・スミス 「フランス革命講義」 第3版 第1巻 ロンドン 1848年刊
Smyth, William. Lectures on the French Revolution. Third edition.
Vol. 1. (Out of 3 volumes published). London, William Pickering.
1848. 374p. 8vo. (22x14cm). Bound in calf.
All edges gilt. Bookplate of Philip George.
【小口絵本】小口絵:海上での帆船の戦いの様子が描かれています。
<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1125-recent1.html#8>

◆ 古書の買い取りを致しています【12月の買取強化対象品】

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えてください。検討後、段取り等々ご案内いたします。弊社では常時ご相談をお待ちしております。

もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。

昭和5年に良書通信社文生書院として創業以来80有余年、古書籍一筋に生きております弊社にご相談下されますことを特にお願ひ申し上げます。

『公共図書館様・大学図書館様』

重複で所蔵されているご蔵書について、ご整理をお考えになられているようでしたらご相談ご一報ください。

【12月の買い取り強化対象品】

JR北海道この10年 / JR北海道20年のあゆみ / 帝都高速度交通営団史
長野工場百年の軌跡:東日本旅客鉄道株式会社長野工場史

線路は未来へつづく：常磐線の100年 / 東日本旅客鉄道株式会社二十年史
東海旅客鉄道20年史 / 新世紀へ走る：JR西日本10年のあゆみ
神戸駅130年史 / JR西日本広島支社10年史 / 大阪駅の歴史
躍動JR四国：10年のあゆみ[1987-1997] / JR四国20年のあゆみ
JR九州20年史：1987～2006 / 道南鉄道100年史：遥[はるか]

◆ ブックリスト・オン・デマンド：【無料進呈】随時在庫リスト製作します

任意のキーワードで、単行本・雑誌の一覧リストを製作可能です。随時受け付け、数日の猶予を頂ければ無料でメール等でお送りいたします。是非ご一報下さい。

mailto:info@bunsei.co.jp

【リストの例】下記リストは古い情報も含みます。売り切れの際はご容赦下さい。

キーワード：朝鮮半島関係古書在庫リスト(1)～(5)

キーワード：映画雑誌(バックナンバー)

キーワード：地方史/郷土史

キーワード：震災関連資料リスト

キーワード：観光・旅行関連資料リスト

キーワード：競馬関連資料リスト

キーワード：鉄道関連資料リスト

詳細は <http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/jcollection/1118-ond.html>

◆ 編集後記

2013年最後のメールマガジンとなりました。本年もご愛読いただき誠にありがとうございました。先々号で五十号を迎えることが出来ましたのは、ひとえに皆さまのおかげです。深く感謝申し上げます。

2014年に向けてまして新たな連載の開始など、社員一丸となって企画を練っております。もしもお読みになりたい記事・連載などございましたら、是非下記までリクエストしてください。新年もどうぞよろしくご愛顧の程お願い申し上げます。(YK)

-
- ・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
 - ・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
 - ・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。

文生書院のホームページ
<http://www.bunsei.co.jp/>
本郷村だより：文生書院のブログ
<http://blog.bunsei.co.jp/>
メルマガ【文生だより】バックナンバー・申込み
<http://www.bunsei.co.jp/ja/mmagazine.html>

文生だより (文生書院メールマガジン)

毎月10日/25日発行

第五十一号
2013年12月10日

-
- ◇メールマガジンをご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけると幸いです。
 - ◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。

◇ 目次

1. 刊行案内

『東京震災録』復刻版【12月13日完成】

『キネマ旬報 No. 527-544 第17回配本』復刻版【刊行済】

2. 新着古書

「鉄道関係(線路図・図面・写真・他)」

“鉄道”関連 特選古書 / 復刻版

“鉄道”関連 古書 全743点 《ブックリスト・オン・デマンド》

「日本絵巻大成 正続」

アマティ『伊達正宗遣欧使節記』初版 1615年刊

3. イベント情報 第5回謀報研究会 開催のご案内
4. 古書の買い取りを致しています【12月の買い取り強化対象品】
5. ブックリスト・オン・デマンド：【無料進呈】随時在庫リスト製作します

～ Facebookで最新情報を発信しています。是非ご覧ください～
<https://www.facebook.com/bunseishoin>

◆ 刊行案内

- 『東京震災録』 東京市役所 編 大正15年3月 ¥153,000 (税別) 【12月13日完成】
 前輯/中輯/後輯(1)/後輯(2)/別輯/地図及写真帖 B5版 上製本 合本6冊

-推薦のことば- 佐藤健二 (東京大学大学院人文社会系研究科教授)
 『東京震災録』は、迷宮のアーカイブ (記録保存庫) である。これを本当に読み尽くした者は誰かいるのかと、あらためて問いたくなるくらいに奥が深い。帝都震災のすべてを記述すべし、と命じた大英断の東京市長も、全部を読み通したかはあやしい。

ともかくにも全ページに目を通したひとがいたとして、すぐに本棚にしまい込んでよいかは疑問である。もういちど開けば、きっと新たに見つけ出される事実がある。たとえば、あの混乱のなかで繰り広げられた、市民たちのさまざまな活動には驚く。意外なことに、区役所や警察をはじめとする組織の総体は、勃興しつつあったジャーナリズムよりもはるかに丹念な記録装置であった。

「東京」の冠をよい意味で裏切り、全国諸県あるいは台湾や朝鮮からの救援活動をも記録している。索引のないエンサイクロペディアである。一人の歴史家の精勤と慧眼が見通した災害の物語ではない、幾千もの人びとの眼と耳で残された記録の復刻を、心より歓迎する。

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-06-12/952-tkshinsai.html>

ホームページに書影/地図及写真帖・サンプル画像/目次抄を掲載

- 『キネマ旬報 No. 527-544号』 [昭和10年1月-6月] 全18冊 ¥118,800円 (税別)
 総目次集・附属論文1冊付

【今後の刊行予定 公開しました】

第18回配本：2013年12月刊行予定	Nos. 545-561号 (昭和10年7月-12月)	17冊
第19回配本：2014年3月刊行予定	Nos. 562-579号 (昭和11年1月-6月)	18冊
第20回配本：2014年6月刊行予定	Nos. 580-596号 (昭和11年7月-12月)	17冊
第21回配本：2014年9月刊行予定	Nos. 597-614号 (昭和12年1月-6月)	18冊
第22回配本：2014年12月刊行予定	Nos. 615-631号 (昭和12年7月-12月)	17冊
第23回配本：2015年3月刊行予定	Nos. 632-649号 (昭和13年1月-6月)	18冊
第24回配本：2015年6月刊行予定	Nos. 650-666号 (昭和13年7月-12月)	17冊
第25回配本：2015年9月刊行予定	Nos. 667-684号 (昭和14年1月-6月)	18冊
第26回配本：2015年12月刊行予定	Nos. 685-701号 (昭和14年7月-12月)	17冊
第27回配本：2016年3月刊行予定	Nos. 702-718号 (昭和15年1月-6月)	17冊
第28回配本：2016年6月刊行予定	Nos. 719-735号 (昭和15年7月-12月)	17冊

(最終配本)

【各配本の価格および既刊分情報は以下ご覧ください】

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-06-12/528--2.html>

◆ 新着古書

- 「鉄道関係 (線路図・図面・写真・他)」

※線路図2点：運転関係 線路図 飯田線 (豊橋-辰野間) 昭和52年5月現在 ほか

※車両図面3点：液体式ディーゼル機関車 動力伝達装置図面 ほか

※写真6組：EF6452 脱線事故写真 (32枚) ほか

※鉄道要覧：国鉄統計ダイジェスト 鉄道要覧

※PRESSE EISENBAHN (プレス・アイゼンバーン) 4点：C59 Life of a pacific ほか

※その他六點：汽車会社蒸気機関車製造史 ほか

<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1128-2013-10-19-04-00-58.html>

ホームページに画像/資料詳細を掲載

- “鉄道” 関連 特選古書 / 復刻版

古典ロコ 鉄道雑誌

<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/913-2011-12-19-10-00-48.html>

ローレル (LAUREL) 鉄道雑誌

<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/912-laurel-.html>

MIKADO 鉄道雑誌

<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/911-mikado-.html>

急電 鉄道雑誌

<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/910-2011-12-19-09-47-18.html>

「英国鉄道コレクション」RAILWAY 198 books, published in years 1905-1985.
鉄道・蒸気機関車等に関するコレクション。夥しい数の写真を収載する図鑑に類する本や鉄道史に関する文献多数保存状況も良好です。主に内容は英国が中心です。

<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/ecollection/110-collrailway.html>

『帝国鉄道発達史』（復刻版）帝国鉄道発達史編纂部編（大正11年：1922年）東京

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-06-12/163-teikokutetsudo.html>

『駅勢一班』（復刻版）南満洲鉄道株式会社運輸課（1913年・1916年）

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-06-12/162-ekisei.html>

■ “鉄道” 関連 古書 全743点 《ブックリスト・オン・デマンド サンプル》
明治14年～平成21年の単行本全743点一挙掲載。各点の詳細は下記ご覧ください。

<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1147-tetu.html>

~~~~~  
【ブックリスト・オン・デマンド 無料進呈】

任意のキーワードで、単行本・雑誌の一覧リストを製作可能です。随時受け付け、数日の猶予を頂ければ無料にてメール等でお送りいたします。是非ご一報下さい。

<mailto:info@bunsei.co.jp>

◆◆ ブックリスト・オン・デマンド の ロゴができました ◆◆

Facebookで公開しています

<https://www.facebook.com/bunseishoin>

■ 「日本絵巻大成」正統が入荷

本全集は絵・詞とともに完全収載しており、詞書を総カラー版にすることにより絵巻独特の美しさを十分に発揮しています。

正統全47巻 揃 中央公論社 昭52～昭60 B4判 函

<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1096-2013-08-08-01-55-54.html>

ホームページに書影を掲載

【関連在庫】

「日本絵巻聚稿」上・下（2冊）小松茂美/著 平成1 ¥10000（税別）

「復刻 七卿回天史絵巻」（別冊共2冊）東久世通禧ほか/著 平成6 ¥13000（税別）

■ アマティ『伊達正宗遣欧使節記』 初版 1615年刊

本書は、ローマ生まれの歴史学者シピオーネ・アマティ（生没年不詳）が、マドリードから遣欧使節一行に通訳兼交渉役として6ヶ月間に涉り付き添い、その間の記録を纏めたものです。本書には、仙台藩の情勢を始め、使節派遣に至る迄の経緯や仙台藩におけるキリスト教布教の様子等も含まれています。

<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/ecollection/1149-131209.html>

ホームページに書影を掲載

---

## ◆ イベント情報

■ 第5回諜報研究会 開催のご案内

主催：NPO法人インテリジェンス研究所 / 共催：早稲田大学20世紀メディア研究所

日時 : 12月21日(土曜日) 14時30分開会予定 (17時30分頃閉会予定)

会場 : 早稲田大学 1号館2階 現代政治経済研究所 会議室 (予定)

資料代 : 500円 (NPO正会員または『Intelligence』購読会員の方は無料です)

報告 :

平松純一 (NPO法人インテリジェンス研究所 研究員)

「インテリジェンス研究における記号学(論)的アプローチの可能性と課題

-米国情報局(USIA)の組織アイデンティティの分析を通じて-

木村洋 (数学史家)

「最近の日本諜報史研究に関する問題点の指摘-ルーズベルト親電・ヤルタ密約」

※ 研究会閉会后、簡単な懇親会を準備しております。参加費は1,000円です。多くの方々の交流の場となれば幸いです。

※ ご参加希望の方は以下の事項(2.および3.は任意)をご記入のうえ電子メール <mailto:npointelligence@gmail.com>へ12月19日(木)19時までに申し込み下さい。なお事前申し込みされない方でも、当日ご参加可能です。

件名：『第5回諜報研究会参加希望』

申請者情報：

1. ご氏名(ふりがな) 2. ご所属・ご職業・ご研究分野など

3. 当研究所からの今後のご案内を希望される方はご郵送希望先(ご住所など)  
4. 懇親会への参加 / 不参加  
※ NPO法人インテリジェンス研究所 ホームページ <http://npointelligence.com/>  
※ 過去の「諜報研究会」<http://www.npointelligence.com/studies1.html>

---

◆ 古書の買い取りを致しています【12月の買い取り強化対象品】【探索稀覯書】

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えてください。検討後、段取り等々ご案内いたします。弊社では常時ご相談をお待ちしております。もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。昭和5年に良書通信社文生書院として創業以来80有余年、古書籍一筋に生きております弊社にご相談下されすことを特にお願い申し上げます。  
『公共図書館様・大学図書館様』  
重複で所蔵されているご蔵書について、ご整理をお考えになられているようでしたらご相談ご一報ください。

【12月の買い取り強化対象品】

JR北海道この10年 / JR北海道20年のあゆみ / 帝都高速度交通営団史  
長野工場百年の軌跡:東日本旅客鉄道株式会社長野工場史  
線路は未来へつづく:常磐線の100年 / 東日本旅客鉄道株式会社二十年史  
東海旅客鉄道20年史 / 新世紀へ走る:JR西日本10年のあゆみ  
神戸駅130年史 / JR西日本広島支社10年史 / 大阪駅の歴史  
躍動JR四国:10年のあゆみ[1987-1997] / JR四国20年のあゆみ  
JR九州20年史:1987~2006 / 道南鉄道100年史:遥[はるか]

---

◆ ブックリスト・オン・デマンド:【無料進呈】随時在庫リスト製作します

任意のキーワードで、単行本・雑誌の一覧リストを製作可能です。随時受け付け、数日の猶予を頂ければ無料にてメール等でお送りいたします。是非ご一報下さい。  
<mailto:info@bunsei.co.jp>

【リストの例】下記リストは古い情報も含みます。売り切れの際はご容赦下さい。

キーワード: 朝鮮半島関係古書在庫リスト(1)~(5)

キーワード: 映画雑誌(バックナンバー)

キーワード: 地方史/郷土史

キーワード: 震災関連資料リスト

キーワード: 観光・旅行関連資料リスト

キーワード: 競馬関連資料リスト

詳細は <http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/jcollection/1118-ond.html>

- 
- ・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
  - ・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
  - ・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。

---

文生書院のホームページ  
<http://www.bunsei.co.jp/>  
本郷村だより:文生書院のブログ  
<http://blog.bunsei.co.jp/>  
メルマガ【文生だより】バックナンバー・申込み  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/mmagazine.html>

---

文生だより(文生書院メールマガジン)

毎月10日/25日発行

第五十号  
2013年11月25日

---

◇メルマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。

また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。  
◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。

◇ 目次

1. 文生だより (文生書院メールマガジン) 50号を迎えて
2. NHK 知られざる“同胞監視”～GHQ・日本人検閲官たちの告白～
3. イベント情報 新三木会 : 第41回 講演会案内
4. イベント情報 20世紀メディア研究所 : 第81回研究会のご案内
5. 【連載】児童書の挿絵画家として活躍した人たち (その36) 【最終回】  
63: キング、ジェシー・マリオン King, Jessie Marion (1875-1949)
6. 古書の買い取りを致しています【11月の買い取り強化対象品】【探索稀覯書】
7. ブックリスト・オン・デマンド: 【無料進呈】随時在庫リスト製作します

～ Facebookで最新情報を発信しています。是非ご覧ください ～  
<https://www.facebook.com/bunseishoin>

◆ 文生だより (文生書院メールマガジン) 50号を迎えて

いつもご愛読頂き有り難うございます。今週号にて弊社メルマガも50号記念を迎えることが出来ました。偏に皆様のお陰と感謝申し上げます。

ご注文を頂きましたお客様へ向けて、2011年11月25日号の初号より今年で3年目になりますが、未だ弊社ホームページ掲載の案内が中心になっております。徐々にではございますが、色々な情報を御案内出来ますように努力致したいと思っております。

今号にて「児童書の挿絵画家として活躍した人たち」は終わりますが、それに替わりまして、一橋大学卒業生有志による研究講演会を主催されている「新三木会」の案内をはじめました。このメルマガのご利用をご希望の方がございましたら、是非弊社までお知らせください。毎月10日と25日の月2回発行致しております。

今後ともご愛顧の程、特にお願い申し上げます。 文生書院 代表取締役 小沼良成

◆ NHK 知られざる“同胞監視”～GHQ・日本人検閲官たちの告白～

「20世紀メディア情報データベース」を展開するNPO法人インテリジェンス研究所がCCDに関する新資料を発見しました。去る11月5日(火)には、NHKクローズアップ現代でも特集が放送され多くの反響と共に新たな貴重な情報が寄せられています。

クローズアップ現代 No.3425 2013年11月5日(火) NHKオンデマンド

[http://www.nhk.or.jp/gendai/kiroku/detail\\_3425.html](http://www.nhk.or.jp/gendai/kiroku/detail_3425.html)

放送まるごとチェック 【放送した内容すべてテキストでご覧いただけます】

[http://www.nhk.or.jp/gendai/kiroku/detail02\\_3425\\_1.html](http://www.nhk.or.jp/gendai/kiroku/detail02_3425_1.html)

【CCDの日本人 [http://www.npointelligence.com/CCD\\_JapaneseList.html](http://www.npointelligence.com/CCD_JapaneseList.html)】

この資料はアメリカ国立公文書館所蔵資料(RG 331 Box 8567)、国立国会図書館憲政資料室所蔵マイクロフィッシュ(CIS 7270-4)に収録されています。当NPOの公開の狙いは、GHQの検閲工作を解明するために、検閲機関CCDに雇用された多数の日本人の多様な証言を入手することにあります。

証言者のプライバシーには十分な配慮を行います。この名簿に記載されている方、ならびにご家族・知人・友人等ご関係の方はぜひとも当方へ情報をメール・郵便・電話などでご提供いただきたいと思っております。mailto:npointelligence@gmail.com  
なお今後この種のリストを準備ができ次第順次公開する作業を進めています。

2013年5月9日 NPO法人インテリジェンス研究所理事長 山本 武利

【NPO法人 インテリジェンス研究所とは <http://www.npointelligence.com/>】

われわれは「占領期新聞・雑誌情報データベース」の完成がせまった2012年1月に東京都から特定非営利活動法人インテリジェンス研究所(以下、NPO法人インテリジェンス研究所)としての認証を受けました。以下の事業を展開いたします。

(定款より抜粋)

[詳しく上記ホームページをご覧ください]

一活動内容(主な事業)一

- 1) インテリジェンス分野における調査・研究および普及・啓蒙
- 2) 学術的研究用データベースの運営・拡充および普及・啓蒙
- 3) 学術的研究誌および研究書籍などの発行および電子出版事業
- 4) 情報公開制度を活用した歴史的史料の収集・公開・普及

5) その他目的を達成するために必要な事業

~~~~~  
20世紀メディア情報データベース『占領期の雑誌・新聞情報 1945-1949』
<http://www.bunsei.co.jp/ja/hanbaidairi/dbviaweb/npo.html>

◆ イベント情報

■ 新三木会：第41回 講演会案内

日時：2013年12月19日(木) 13:00-14:30

場所：如水会館

演題：『自動車産業の現状と将来』

講師：西條都夫氏 日本経済新聞社論説委員兼産業部編集委員

申込先：shinsanmokokai@gmail.com

資料・座席準備等もありますので、なるべく事前にお申し込み願います。

◎ 新三木会 ホームページ <http://jfn.josuikai.net/circle/shinsanmokokai/>
今後の講演予定及びこれまでの講演 (PDF版 講演記録を掲載)

<http://jfn.josuikai.net/circle/shinsanmokokai/kiroku.html>

目的：講演会の企画、実施。

経緯：三木会 (昭和33年卒) が27年間約270回に及ぶ講演会を実施継続された実績を継承し、受講対象者を拡大して発足。

要領：原則毎月、第3木曜日午後1時より如水会館を主な対象とし、卒業年次の区別なく実施する有料の講演会である。

参加費：2000円 夫人1000円 学生500円

◆ イベント情報

■ 20世紀メディア研究所：第81回研究会のご案内

日時：12月7日(土曜日) 午後2時30分～午後5時

場所：早稲田大学 早稲田キャンパス1号館2階 現代政治経済研究所 会議室
*3号館建替工事のため1号館出入口が大隈講堂側からの一ヶ所になっています。

資料代：500円

発表者：テーマ

・藤元直樹：

オキュパイド・トウキョウを震撼させた夜-怪獣対占領軍

-AFRS (米軍放送)による悪戯放送 (hoax broadcast) の記憶と忘却をめぐって

・栄元 (総合研究大学院大学国際日本研究専攻博士後期課程)：

満洲日日新聞の創刊と森山守次

・阪本博志 (宮崎公立大学人文学部)：

大宅壮一の性的言説に関する考察

◎ 20世紀メディア研究所 ホームページ <http://www.waseda.jp/prj-m20th/>

◆ 【連載】児童書の挿絵画家として活躍した人たち (その36)

■ 63：キング、ジェシー・マリオン King, Jessie Marion (1875-1949)

ジェシー・キングはスコットランドの児童書のイラストレーターですが、また宝石や織物地のデザイン、陶器の絵師の仕事もした多彩な人でした。

グラスゴー近くのバースデン (Bersden) に生まれました。彼女の父親 James Watters Kingは、スコットランドの教会の牧師でした。彼女は、両親から厳格な宗教教育を受けた為、アーティストになることに躊躇いが有った様ですが、1891年に、グラスゴーにあるクイーン・マーガレット・カレッジで美術教師となって絵の修行を開始しました。

1892年にグラスゴー美術学校に入り、学生ながら幾つかの賞を受けています。

1898年には、サウス・ケンシントンの全国美術大会で銀賞を受賞しました。1

899年には、同校で本の装幀に関する教師となりました。

1899年から1902年の間に彼女は、ドイツのGlobus出版社から出版された本の装幀やカバーの仕事をしています。同出版社は、ドイツの大きな百貨店Wetheimの子会社でした。その関係もあって、彼女は同時期のアール・ヌーボーによる影響を受けています。又、彼女の作品はThe Glasgow Fourなどの動きにもムード的には連動したものが有ると言われています。

1902年には、ドイツとイタリアへの大旅行を行い、そこでポッチチェリーの影響を受けます。同年Turinで開催された、現代装飾美術国際博覧会において彼女の

装幀本L' Evangile de l' Enfance [幼児のための福音書] が金賞を獲得します。
その後、1903年にはグラスゴー美術学校の理事に、1905年には、グラスゴー
一女性美術家協会の会員となります。
彼女のアール・ヌーボーへの貢献は、1905年と1907年の間にグラスゴーの
アンナン画廊とロンドンのブルトン・ストリート画廊で開催された展示会でピーク
を迎えました。1908年に美術家のErnest Archibald Taylorと結婚。1911
年には、二人でパリにSheiling Atelier Schoolを開校。パリにおける彼女の仕事
は、アール・デコ運動の始動にも影響を与えたと言われています。1915年には
スコットランドのカークブリに移り、そこで生涯仕事を続けました。
【Wikipedia】http://en.wikipedia.org/wiki/Jessie_M._King

~~~~ ~~~~~ ~~~~~ ~~~~~  
ご挨拶：今回をもちまして [【連載】児童書の挿絵画家として活躍した人たち] は  
最終回となります。長らくご愛顧ありがとうございました。ここまで紹介させてい  
ただきました挿絵画家 (63名) をまとめてホームページに掲載しましたので、是非  
ご覧ください。<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1133-sasie.html>

こちらの連載に関しましてご意見ご感想ございましたらmailto:info@bunsei.co.jp  
まで何なりとお寄せください。お待ちしております。

---

◆ 古書の買い取りを致しています【11月の買い取り強化対象品】 【探索稀観書】

---

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分され  
たい内容・分野や分量をお教えてください。検討後、段取り等々ご案内いたします。  
弊社では常時ご相談をお待ちしております。  
もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸い  
です。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただく  
こともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取  
りは無料で承ります。

昭和5年に良書通信社文生書院として創業以来80有余年、古書籍一筋に生きてお  
ります弊社にご相談下されまことを特にお願ひ申し上げます。

『公共図書館様・大学図書館様』

重複で所蔵されているご蔵書について、ご整理をお考えになられているようでし  
たらご相談ご一報ください。

【11月の買い取り強化対象品】

東京地下鉄道史 2冊                      日本鉄道史 3冊                      写真でみる貨物鉄道百三十年  
明治期鉄道史資料/日本経済評論社                      大正期鉄道史資料/日本経済評論社  
昭和期鉄道史資料/日本経済評論社                      鉄道史料/鉄道史資料保存会  
鉄道会社社史                      沿線案内パンフレット

【探索<稀観書>】～何か情報がありましたらお知らせください～  
波斯之旅：回疆探検 吉田正春 著 博文館 1894

---

◆ ブックリスト・オン・デマンド：【無料進呈】随時在庫リスト製作します

---

任意のキーワードで、単行本・雑誌の一覧リストを製作可能です。随時受け付け、  
数日の猶予を頂ければ無料にてメール等でお送りいたします。是非ご一報下さい。

mailto:info@bunsei.co.jp

【リストの例】下記リストは古い情報も含まれます。売り切れの際はご容赦下さい。

キーワード：朝鮮半島関係古書在庫リスト(1)～(5)

キーワード：映画雑誌 (バックナンバー)

キーワード：地方史/郷土史

キーワード：震災関連資料リスト

キーワード：観光・旅行関連資料リスト

キーワード：競馬関連資料リスト

詳細は <http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/jcollection/1118-ond.html>

- 
- ・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
  - ・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
  - ・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。
-

- ◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。
- ◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。

◇ 目次

1. 新着古書

「戦前・戦中・戦後馬券」(大正14年～昭和24年)全51点  
「競馬・競走馬」関連 全82点 《ブックリスト・オン・デマンド》  
「小林秀雄全集」全14巻 別巻2冊CD-ROM共17冊

2. データベースご案内 [Brill 販売代理店]

「Cold War Intelligence Online」 冷戦時代のインテリジェンス  
「U.S. Intelligence on the Middle East」 中東の米国インテリジェンス

3. Recent Acquisitions of Small but unique sets 最近の新入庫品ご案内(2)

4) トーマス・インゴルズビー「インゴルズビーの伝説」

5) カント全集 全11巻 エルンスト・カッシーラー編

4. 【連載】児童書の挿絵画家として活躍した人たち(その3 5)

62: バーカー、シシリー・メアリー Barker, Cicely Mary (1895-1973)

5. 古書の買い取りを致しています。【11月の買い取り強化対象品】

6. ブックリスト・オン・デマンド: 【無料進呈】 随時在庫リスト制作します

◆ 新着古書

■ 「戦前・戦中・戦後馬券」(大正14年～昭和24年)全51点

日本では江戸時代末期に横浜の外国人居留地行われたのが日本最古の洋式競馬といわれています。

日清・日露戦争後に日本の軍馬が西欧諸国に大きく劣ることを痛感した政府は、内閣直属の馬政局を設置して馬匹改良に着手します。生産の奨励、品種改良の成果確認のために競馬の開催を必要としていました。そこで馬券発売を伴わない競馬を推奨します。

1923年(大正12年)には(旧)競馬法が成立し、馬券の発行が正式に許可されるようになりました。昭和23年には現在の競馬法(2007年には改定)が制定されています。大正～昭和初期の物価では、コーヒーやカレーが10銭(一円の十分の一)、大卒の新入社員の年収は1500円になります。その中で一枚20円の値段は高い物であり一般の人が買える物ではありませんでした。富裕層でない人々はお金を持ち寄って馬券を買っていたそうです。

<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1124-2013-10-16-02-00-42.html>  
ホームページに写真掲載

■ 「競馬・競走馬」関連 全82点 《ブックリスト・オン・デマンド サンプル》

「競馬及競馬法史」堀田 至広 昭11 ¥12,000(税別)

「日本馬具大鑑」1～4巻 平2 ¥120,000(税別)

「馬事年史」大友源九郎 全3巻 昭60 ¥24,000(税別)

「馬事年史」大友源九郎 全3巻<元本> 昭22～昭23 揃 印 ¥15,000(税別)

「日本馬術史」全4巻 S15-16 ¥30,000(税別)

「日本馬術史」全4巻(復刻版) 昭55 揃 ¥35,000(税別) 等々 全82点

<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/jcollection/950-keiba.html>

ホームページに各点詳細を掲載 キーワード: 【競走馬】 【競馬】 【馬事】 【馬術】

~~~~~  
【ブックリスト・オン・デマンド 無料進呈】

任意のキーワードで、単行本・雑誌の一覧リストを製作可能です。随時受け付け、数日の猶予を頂ければ無料にてメール等でお送りいたします。是非ご一報下さい。

<mailto:info@bunsei.co.jp>

■「小林秀雄全集」

本全集は小林秀雄の生誕百年を記念し、批評、小説、詩ならびに主な翻訳、対談、座談記録を全14巻別巻2に収め、年代順に掲載してあります。過去、小林秀雄の全集は4次にわたって刊行され、本全集は第5次になります。

新潮社 全14巻 別巻2冊CD-ROM共17冊 平13~平14 A5判 函帯A5判

<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1095-2013-08-08-01-25-24.html>
ホームページに書影を掲載。

◆ データベースご案内 [Brill 販売代理店]

■「Cold War Intelligence Online」冷戦時代のインテリジェンス

The Secret War Between the U. S. and the USSR, 1945-1991
ここに提供される、2300以上の米国政府文書のユニークなコレクションは、その殆どが極秘又はそれ以上の文書であり、米ソ両国の冷戦下における米国情報機関関係者の成功と失敗のドキュメンタリーな文書を初めて読者に提供するものです。

このコレクションは、1945年の第二次世界大戦終結から1991年のソ連邦崩壊迄の文書を収録しています。更に冷戦後、米国情報史研究者によって書かれた文書類をも収録しています。

【収録データ：2,360ドキュメント 21,700ページ】 [編者: Matthew M. Aid.]

<http://www.bunsei.co.jp/hanbaidairi/dbviaweb/brill.html#CWI>

■「U. S. Intelligence on the Middle East」中東の米国インテリジェンス

1945年以来、米国の情報機関は中東に於ける6回の大規模の戦争と数十回に及ぶ小規模の、然し等しく流血の武力紛争と無数の内戦、国境衝突、武装反乱そしてテロ攻撃に関わらなければなりませんでした。

この包括的文書コレクションは、中近東・北アフリカを含むアラブ世界に於ける米国情報機関の諜報活動と分析の努力に光を当てています。それは、第二次世界大戦の終結から、2002-2003年のイラクの大量破壊兵器(WMD)に関する評価、対テロイラク戦争、そしてイランの核開発等に関する大規模な戦いを含む今日迄の事柄をカバーしています。

【収録データ：2,740ドキュメント 19,500ページ】 [編者: Matthew M. Aid.]

<http://www.bunsei.co.jp/hanbaidairi/dbviaweb/brill.html#IME>

◆ Recent Acquisitions of Small but unique sets ~最近の新入庫品ご案内(2)

最近入手した古書のうち小さいけれどユニークなものを集めました。
今後少しずつご案内させていただきます。

4) トーマス・インゴルスビー [本名 バラム、リチャード・ハリス]

「インゴルスビーの伝説」アーサー・ラッカム画 1907年刊 限定560部(No. 333)

Ingoldsby, Thomas. [Richard Harris Barham] The Ingoldsby Legends.

Illustrated by Arthur Rackham. London & New York, 1907.

With many illustrations in the text. 4to. (29x23cm) Decorated vellum.

With 36 tipped in colour plates. Without tie.

With illustrator's sign on flyleaf. Top edge gilt.

イギリスの聖職者、ユーモア作家による諷刺とパロディの伝説集。ヴェラム装幀の豪華本、天金。函付。ラッカムの署名入り。 ¥150,000 [税別]

<http://www.bunsei.co.jp/koshoall/sinnyuko/1125-recent1#4>

5) カント全集 全11巻 エルンスト・カッシーラー編 1973年刊 (1912-13年版再版)

Kant. Immanuel.- Werke. 11 vols. (10 vols. and 1 supplement).

Edited by Ernst Cassirer. Hildesheim, Verlag Dr. H. A. Gerstenberg. 1973.

Reproduction of Berlin edition 1912-13. 22x13.5cm. Cloth. ¥40,000 [税別]

<http://www.bunsei.co.jp/koshoall/sinnyuko/1125-recent1#5>

◆【連載】児童書の挿絵画家として活躍した人たち (その35)

■62: バーカー、シシリー・メアリー Barker, Cicely Mary (1895-1973)

イギリスの挿絵画家で、児童文学者。ロンドンの南、サリーのクロイドンで、ウォルター・バーカーとメアリー・エリノア・オスワルドの第2子として生まれました。子ども時代、彼女は癲癇を患い、その症状は20代頃迄続き特別な家族の配慮を受けました。

両親は中産階級に属しており、病弱な彼女に乳母を付けました。彼女は、学校へは通わず家庭内教育で教養を身につけました。殆ど屋外に出る事は無く子ども時代は読書と絵を描く事のみに関心が有った様です。

彼女の才能は早くから発揮され、水彩画の心得が有った父親ウォルターが彼女の良き教師で指導者となりました。1908年、僅か13才の時に彼女はクロイドン芸術協会の展示会に作品を出展しました。1911年には、四つの作品に買い手が付き、彼女の前途は洋々としたものになりました。

しかし、不幸な事に父ウォルターは1912年に41才の若さで逝去してしまいます。彼女は良き指導者を失うと共に、一家は経済的に苦境に陥りますが、姉のドロシーは教師として一家の生計を支えました。シシリー自身も彼女の詩作品や水彩画を雑誌社に売る事で生計を補いました。

1917年から18年にかけて、後に彼女を有名にする計画に着手します。彼女が愛する自然と子ども達の姿を美しい形でひとつの絵に纏め上げる『花の妖精』シリーズです。植物学的な正確さを求めて花々を観察し、又、生き生きとした子ども達の姿を活写するために近所の子供をモデルにスケッチを描きました。

こうして彼女は、『春の花の妖精(Flower Fairies of the Spring)』24作を完成させましたが、この彼女の本の出版を引き受けて呉れた出版社ブラッキー社が見つかったのは1923年のことでした。これが、彼女の『花の妖精』シリーズの第一作でした。

『花の妖精』詩画集シリーズは、片面に妖精の絵、その対面にシシリー作の詩を載せると言う形で作られています。「春・夏・秋・道ばた・庭・樹・アルファベット」と言う7巻シリーズの本がブラッキー社から出版されました。彼女の死後、1985年にブラッキー社は過去の作品から独自に編纂した『冬の花の妖精』(Flower Fairies of the Winter)を出版しました。

彼女は、『花の妖精』以外にも様々な挿絵を描き、詩画集や自身の創作による物語も出版しています。1954年に姉を、1960年には母を失います。彼女自身も体力的に衰えはしましたが1961年から1972年に亘り、クロイドン芸術協会の副会長を務めました。1973年2月16日死去。

【Wikipedia】http://en.wikipedia.org/wiki/Cicely_Mary_Barker

◆ 古書の買い取りを致しています。【11月の買い取り強化対象品】

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えてください。検討後、段取り等々ご案内いたします。弊社では常時ご相談をお待ちしております。

もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。

昭和5年に良書通信社文生書院として創業以来80有余年、古書籍一筋に生きております弊社にご相談下されますことを特にお願い申し上げます。

『公共図書館様・大学図書館様』

重複で所蔵されているご蔵書について、ご整理をお考えになられているようでしたらご相談ご一報ください。

【11月の買い取り強化対象品】

東京地下鉄道史 2冊 日本鉄道史 3冊 写真でみる貨物鉄道百三十年
明治期鉄道史資料/日本経済評論社 大正期鉄道史資料/日本経済評論社
昭和期鉄道史資料/日本経済評論社 鉄道史料/鉄道史資料保存会
鉄道会社社史 沿線案内パンフレット

◆ ブックリスト・オン・デマンド：【無料進呈】随時在庫リスト製作します

任意のキーワードで、単行本・雑誌の一覧リストを製作可能です。随時受け付け、数日の猶予を頂ければ無料にてメール等でお送りいたします。是非ご一報下さい。

<mailto:info@bunsei.co.jp>

【リストの例】下記リストは古い情報も含まれます。売り切れの際はご容赦下さい。

キーワード: 朝鮮半島関係古書在庫リスト(1)~(5)

キーワード: 映画雑誌 (バックナンバー)

キーワード: 地方史/郷土史

キーワード: 震災関連資料リスト

キーワード: 観光・旅行関連資料リスト

キーワード: 競馬関連資料リスト

詳細は <http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/jcollection/1118-ond.html>

-
- ・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
 - ・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
 - ・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。
-

文生書院のホームページ
<http://www.bunsei.co.jp/>
本郷村だより:文生書院のブログ
<http://blog.bunsei.co.jp/>
メルマガ【文生だより】バックナンバー・申込み
<http://www.bunsei.co.jp/ja/mmbn.html>

文生だより (文生書院メールマガジン)

毎月10日/25日発行

第四十八号
2013年10月25日

-
- ◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。
 - ◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。
-

◇ 目次

1. 新着古書

- 「茶室おこし絵図集」1~12集 揃
フローラ ブラジリカ オエーネ編・ブラジル植物図譜
- 2. Recent Acquisitions of Small but unique sets 最近の新入庫品ご案内(1)
 - 1) アンデルセン「お伽話」
 - 2) The Bell Journal of Economics.
 - 3) ジョージ・エリオット「ロモラ」
- 3. イベント情報 20世紀メディア研究所 : 第79回研究会のご案内
- 4. 【連載】木版口絵の魅力 (8)【最終回】 山田奈々子
- 5. 【連載】児童書の挿絵画家として活躍した人たち (その3 4)
 - 61: アンダーソン、アン Anderson, Anne. (1874-1930)
- 6. 古書の買い取りを致しています。【10月の買い取り強化対象品】
- 7. ブックリスト・オン・デマンド: 【無料進呈】随時在庫リスト製作します

◆ 新着古書

■ 「茶室おこし絵図集」1~12集 揃

「おこし絵図(起絵図)」は、立体的な絵で、台紙に平面図を描き、その上に窓や戸など壁面の内外を描いた展開図を厚手の和紙で貼り合わせたものです。通常は折り畳んでおき、見るときに壁面を起こして組み立てると簡易模型になります。建築図面でもある、おこし絵図には各部の寸法が書かれ、建具や掛け軸・炉・飛び石なども描かれています。「おこし絵図」は「建て絵図」とも呼ばれています。

著者: 堀口捨己・稲垣栄三・中村昌生 監修: 堀口捨己 発行: 墨水書房
刊行年: 1963-1967年 状態: 輸送箱欠/8~12集の解説の表紙に少汚
<http://www.bunsei.co.jp/ja/kosyozennpan/sinnyuko/1122.html>
ホームページに書影、各集詳細を掲載。

■ フローラ ブラジリカ オエーネ編・ブラジル植物図譜

サンパウロの植物研究所 (Departamento de Botanica do Estado 現在は Instituto de Botanica) の所長 F. C. オエーネは、1940年に本書フローラ ブラジリカ (Flora Brasiliica) の第1冊を出版しました。

これはマルチウスの「ブラジル植物誌」(Flora Brasiliensis)が出版されてから丁度100年に当たるので、その後の改訂増補を含め、それぞれの分野の専門家を動員してブラジルの全植物について収録することを計画したものでした。この企画は、ラテン語ではなくポルトガル語で出版し、可能な限りの図版を添えることが基本になりました。

オエーネが、提唱した本出版の企画は、マルチウスの「ブラジル植物誌」以上の大事業となることが予想されたため、その出版費はサンパウロ政府がすべて負担することが決定されました。然し、当初はどれだけ多くの専門家の協力が得られるかと

いう不安が有った様です。

現品の状態 : Paper Bound ですので、擦れ等による傷みと一部補修があります。又経年による変色が一部見られますが全体としては非常に良好な状態のセットです。
<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/ecollection/1127-flora.html>
ホームページに各巻詳細、書影を掲載。またオエーネによるその他の著作、三点も掲載しております。

◆ Recent Acquisitions of Small but unique sets ~最近の新入庫品ご案内(1)

最近入手した古書のうち小さいけれどユニークなものを集めました。
今後少しずつご案内させていただきます。

- 1) アンデルセン「お伽話」、カイ・ニールセン画 1924年刊
Andersen, Hans. Fairy Tales. Illustrated by Kay Nielsen. New York.
George H. Doran Company 1924. With 12 pasted illustrations. 4to. (28x22cm)
Decorated cloth. Joint slightly cracked. ¥18,000 [税別]
<http://www.bunsei.co.jp/koshoall/sinnyuko/1125-recent1#1>
- 2) The Bell Journal of Economics.
Formerly Bell Jnl. of Economics & Management Science. Editor: Paul W. MacAvoy
Vols. 1-14, New York, 1970-1983 Bound. ¥28,000 [税別]
<http://www.bunsei.co.jp/koshoall/sinnyuko/1125-recent1#2>
- 3) ジョージ・エリオット「ロモラ」全2巻(合本)ライプチヒ 1863年刊
Eliot, George. Romola. 2 volumes in 1 book. Copyright edition. Leipzig,
Bernhard Tauchnitz. 1863. Small 8vo. (16x11cm). Decorated vellum.
イギリスの女流小説家ジョージ・エリオット(1819-1880)の主著のひとつ。Copy
right edition(初版本)、ヴェラム装幀特装本。 ¥10,000 [税別]
<http://www.bunsei.co.jp/koshoall/sinnyuko/1125-recent1#3>

◆ イベント情報

- 20世紀メディア研究所 : 第79回研究会のご案内
日時 : 11月9日(土曜日)午後2時30分~午後5時
場所 : 早稲田大学 早稲田キャンパス1号館2階 現代政治経済研究所 会議室
*3号館建替工事のため1号館出入口が大隈講堂側からの一ヶ所になっています。
資料代 : 500円
発表者 : テーマ
- ・山本英政(獨協大学国際教養学部) :
アメリカにおもねる日本、かぶれる若者
—“オーミステイク事件”をとり上げて
 - ・百瀬孝(元仙台大学) :
1948-49年、対馬をめぐる新聞報道
 - ・長與進(早稲田大学政治経済学術院) :
大島浩のプラチスラヴァ訪問
—第二次世界大戦下の日本スロヴァキア関係史によせて
- © 20世紀メディア研究所 ホームページ <http://www.waseda.jp/pr/j-m20th/>

◆ 【連載】木版口絵の魅力(8)【最終回】 山田奈々子

浮世絵の高い芸術性を最初に認めたのは、日本ではなく十九世紀末のヨーロッパだったように、口絵も海外での評価が先んじている。

口絵収集で知られるコレクションには、ニューヨークのメトロポリタン美術館にカーティス・コレクション、ワシントンのスミソニアン研究所のサックレー美術館にロバート・ムラー・コレクションがある。

また、ハワイのホノルルアカデミーは「南太平洋」の作家ジェームス・ミッチナー浮世絵コレクションとともに、フィル・ローチ氏が二〇〇二年に寄贈した口絵コレクションを収蔵。常時入れ替え、展示されている。

最近ハワイで美術館の並びにある白人家族の経営する版画店を訪れる機会があった。扱っている口絵の量は神田の版画店と同じぐらいで、仕入れ先は驚いたことにヨーロッパだそうだ。店主の話によれば「口絵は評価され、売れていますよ」とのことだった。

海外の版画業者のカタログには、浮世絵と並んで早くから口絵が項目を設けて載せられていた。折り目は本物の口絵としての見分けのために使われても商品としてのマイナス要素とはなっていない。

値段の決め手は画家の技量、高感度、保存状態。鏑木清方だけが断トツに高いということはない。外国人は絵がきれいでも自分の感覚にあえば、素直に認めて購入するのだ。

口絵展も開かれたことのない日本。欧米では口絵の価値がすでに認められているのに。

~~~~~

木版口絵に関する研究で知られ、つい先日弊社より『武内桂舟口絵集』を出版した山田奈々子氏の【連載】『木版口絵の魅力』（2009年中国新聞連載）でした。さらなる氏の研究については、是非以下の書籍でお確かめください。

【武内桂舟口絵集】木版口絵揺籃期から終焉期まで、第一人者であった桂舟を辿る

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/1063-keishu.html>

【木版口絵総覧】明治・大正期の文学作品を中心として ISBN 4-89253-300-9

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/128-souran.html>

【口絵名作物語集】明治・大正期に咲き誇った口絵の名作 ISBN 4-89253-322-X

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/127-meisaku.html>

【美人画口絵歳時記】 ISBN978-4-89253-397-6

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/125-bijinga.html>

---

#### ◆【連載】児童書の挿絵画家として活躍した人たち（その34）

---

■61：アンダーソン、アン Anderson, Anne. (1874-1930)  
アンダーソンは、スコットランドで生まれましたが、幼児期をアルゼンチンで過ごしました。彼女は主にアール・ヌーボーの児童書のイラストレーターとして知られていますが、エッチングやグリーティング・カードの仕事も含め非常に多作な画家でした。

彼女の絵のスタイルは、同時代に活躍をしたチャールズ・ロビンソンやジェシー・マリオン・キング等の絵に影響を受け、色々と比較の対象にされた様ですが、同時にお互いに良き競争相手となりました。

彼女の作品は、エドワード朝期の終わり1910年頃に絶頂期を迎えます。1912年には、同性愛者“コルボ男爵”の本の挿絵などで19世紀末に成功し、又彼女の絵にも影響を与えた画家のアラン・ライトと結婚し、パークシャイアに居を構えました。夫ライトは、彼女の作品に対する協力を惜しむことなく継続し彼女の成功に大きく貢献したことで知られています。

【Wikipedia】[http://en.wikipedia.org/wiki/Anne\\_Anderson\\_%28illustrator%29](http://en.wikipedia.org/wiki/Anne_Anderson_%28illustrator%29)

---

#### ◆ 古書の買い取りを致しています。【10月の買い取り強化対象品】

---

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えてください。検討後、段取り等々ご案内いたします。弊社では常時ご相談をお待ちしております。

もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。

昭和5年に良書通信社文生書院として創業以来80有余年、古書籍一筋に生きております弊社にご相談下されすことを特にお願い申し上げます。

『公共図書館様・大学図書館様』

重複で所蔵されているご蔵書について、ご整理をお考えになられているようでしたらご相談ご一報ください。

#### 【10月の買い取り強化対象品】

昭和財政史：昭和27～48年度 全20巻

昭和財政史：昭和49～63年度 全12巻

三井事業史 全10冊

三菱社誌 全41冊

住友史料叢書 既刊26冊

小林一三全集 全7冊

小林一三日記 全3冊

大内力経済学大系 8冊

ハイエク全集（第一期・第二期） 全21冊

◆ ブックリスト・オン・デマンド：【無料進呈】随時在庫リスト製作します

任意のキーワードで、単行本・雑誌の一覧リストを製作可能です。随時受け付け、数日の猶予を頂ければ無料にてメール等でお送りいたします。是非ご一報下さい。

<mailto:info@bunsei.co.jp>

【リストの例】下記リストは古い情報も含まれます。売り切れの際はご容赦下さい。

キーワード：朝鮮半島関係古書在庫リスト(1)～(5)

キーワード：映画雑誌（バックナンバー）

キーワード：地方史/郷土史

キーワード：震災関連資料リスト

詳細は <http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/jcollection/1118-ond.html>

- ・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
- ・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
- ・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。

文生書院のホームページ

<http://www.bunsei.co.jp/>

本郷村だより：文生書院のブログ

<http://blog.bunsei.co.jp/>

メルマガ【文生だより】バックナンバー・申込み

<http://www.bunsei.co.jp/ja/mmbn.html>

文生だより（文生書院メールマガジン）

毎月10日/25日発行

第四十七号  
2013年10月10日

- ◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。
- ◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。

◇ 目次

1. 文生書院【特別価格での弊社復刻版ご案内】最大70%ディスカウント(その2)
2. 冊子体目録『法律 労働 経済 政治 関係特集号』【贈呈 10月18日発行】
3. 【連載】木版口絵の魅力(7) 山田奈々子
4. 【連載】児童書の挿絵画家として活躍した人たち(その33)  
60：ヒューズ、アーサー Hughes, Arthur(1832-1915)
5. 古書の買い取りを致しています。【10月の買い取り強化対象品】
6. ブックリスト・オン・デマンド：【無料進呈】随時在庫リスト製作します

◆ 文生書院【特別価格での弊社復刻版ご案内】最大70%ディスカウント(その2)

[ A Special Discount sale of our reprint edition up to 70% ]

【教育学関係/経済学関係】

今年は円価が安くなった分、外国からのご購読資料が30%程度高騰することになりそれが図書館予算を圧迫するという状況が一人歩きしているようです。そこで弊社では、以下の条件のもと可能な限り廉価に弊社の復刻版を提供すべく、特別価格を此処にご案内申し上げます。

- ◇ 期間：2014年3月末日迄のご注文 ◇ 部数：各々三組まで(各品売切れ次第終了)
- ◇ 弊社への直接ご注文のみ

今迄の弊社の歴史の中で刊行された復刻版の一覧にもなっています。弊社の歩みをご覧下さい。

【教育学関係】詳細は <http://www.bunsei.co.jp/ja/reprint/1117-tokka3.html>

『児童精神医学とその近接領域』 日本児童精神医学会

(現在の誌名：児童青年精神医学とその近接領域 日本児童青年精神医学会)

Vols. 1-18巻 1960-77年 B5版 製本済 [定価¥126,000 => 特価¥50,000(税別)]

『教育学研究』 東京文科大学教育学会/日本教育学会編  
Vols. 1-20巻 昭和7-28年 A5版 製本済 [定価¥346,500 => 特価¥132,000(税別)]

『エデュケーショナル・クォータリイ』 厚生閣/文生書院  
Vols. 1-7巻 昭和5-7年 A5版 製本済 [定価¥75,600 => 特価¥21,000(税別)]  
[ホームページに佐藤秀夫氏の解説/目次一覧詳細を掲載]

『中国語学』 中国語学研究会 Nos. 1-37号 昭和22-25年(終刊)A5版  
『中国語学研究会会報』 中国語学研究会 Nos. 1-33号 昭和26-29年(終刊)A5版  
『中国語学』 中国語学研究会 Nos. 34-200号 昭和30-45年 A5版  
製本済 [定価¥126,000 => 特価 ¥80,000(税別)]

【経済学関係】詳細は <http://www.bunsei.co.jp/ja/reprint/1119-tokka4.html>

『日本鉄鋼史』 日本鉄鋼史編纂会/小島 精一編  
大正・昭和編 全4巻(5冊) A5版 製本済 [定価¥105,000 => 特価¥40,000(税別)]  
[ホームページに解説/目次を掲載]

『シリーズ 経済学文献集目』

1) 『経済学文献大鑑』 大正8年-昭和11年 大阪商科大学経済研究所編集  
4Volumes B5版 Partly in Reprint Clothbound  
ホームページに解説/目次を掲載 [定価¥63,000 => 特価¥46,000(税別)]

2) 『経済資料総覧』 昭和3-12年 大阪商科大学経済研究所編集  
1Volume 638pages B5版 Clothbound  
ホームページに解説を掲載 [定価¥10,500 => 特価¥8,000(税別)]

3) 『経済学文献年報』 昭和12-19年  
Volumes1-6, 1937-1944 With Supplement 7Volumes Clothbound  
ホームページに解説を掲載 [定価¥52,500 => 特価¥20,000(税別)]

4) 『社会科学文献解説』 昭和20年9月-27年6月 大阪市立大学経済研究所編集  
Volumes1-10 A5版 Partly in Reprint, Clothbound in 5 books  
ホームページに目次を掲載 [定価¥73,500 => 特価¥24,000(税別)]

5) 『経済学文献解題』 昭和30年1月-12月 大阪市立大学経済研究所編集  
1Volume 280pages B5判 Paperbound  
ホームページに序文/解説を掲載 [定価¥4,200 => 特価¥2,500(税別)]  
※ すべて定価は税込・特価は税別価格です。

【法律関係】詳細は <http://www.bunsei.co.jp/ja/reprint/1115-tokka1.html>

【社会学関係】詳細は <http://www.bunsei.co.jp/ja/reprint/1116-tokka2.html>

---

◆ 冊子体目録『法律 労働 経済 政治 関係特集号』復刊5号(258号)

◆ 【贈呈:送料無料 10月18日発行】一部写真・解説を掲載 ◆  
お待たせしました。冊子体目録の10月18日発行が決定しました。順次18日よりお送りいたします。作業は遅れてしまいましたが、その分内容を充実させております。引き続き希望者募集中です。ご希望の方は <mailto:info@bunsei.co.jp> まで送付先をお知らせください。送料無料でお送りいたします。ご連絡お待ちしております。

|                         |      |               |      |
|-------------------------|------|---------------|------|
| 第1章 記念論文集               | 219点 |               |      |
| 第2章 外国法学・法社会学・法哲学       | 362点 |               |      |
| 第3章 裁判・司法・法制史           | 408点 | 第4章 憲法        | 300点 |
| 第5章 国際法・条約              | 190点 |               |      |
| 第6章 刑法・刑事訴訟法・少年法・法医学・警察 | 648点 |               |      |
| 第7章 民法・民事訴訟法            | 278点 |               |      |
| 第8章 商法・保険・著作権・工業所有権・特許  | 439点 |               |      |
| 第9章 行政法・行政問題            | 272点 | 第10章 労働法・労働問題 | 432点 |
| 第11章 税・財政・金融            | 798点 | 第12章 選挙・議会    | 262点 |
| 第13章 海外政治・日本政治・天皇       | 531点 | 第14章 防衛・戦争    | 427点 |
| 第15章 経済学・会計・簿記          | 475点 |               |      |

|                     |       |            |          |
|---------------------|-------|------------|----------|
| 第16章 世界経済・経済変動・地域経済 | 620点  | 第18章 追加・新規 | 202点     |
| 第17章 メディア・人物評伝      | 540点  | 第20章 全集    | 117点     |
| 第19章 叢書             | 607点  |            |          |
| 第21章 雑誌             | 1355点 |            | [全9482点] |

◆【連載】木版口絵の魅力 (7) 山田奈々子

口絵に接する機会はさまざまである。版画商を訪ねると、浮世絵版画や現代版画の片隅に、一枚物口絵が並べてある。あるいは古書店で、明治・大正発行の本に挿入されたまま、古本として売られている物もある。

文芸誌『文芸倶楽部』は、発刊した毎年十六冊の雑誌に木版口絵を付けた。明治二十八年から二十年間、口絵の総数二百九十五枚を発行している。常時二万部の販売数を満たすため、版も幾組か彫り、摺師も手分けして電光石化の勢いで摺ったという。

それに比べ、そのころの単行本は初版二百部か四百部といった数だったので、口絵も念入りに作られ、品質の良いものが多い。だが、残っている口絵の数は少ない。泉鏡花の作品に鍋木清方が描いた口絵などは希少価値もあって法外な値段がついている。

コレクターとなってまず最初は、何枚かの口絵の図柄を見ているうちにお気に入りの画家が定まっていく。その画家の作品を集め始めることになるだろう。

今の市場価格は武内桂舟、水野年方、富岡永洗、梶田半古といった口絵の全盛期に活躍した画家の作品で大体一枚一万円前後だ。

口絵の数は少ないが万人向けする図柄を描いた尾形月耕で二万円、最高値は何といても鍋木清方で三万円以上というのが、目安であろう。

コレクターも本格化してくると、版画商以外に古本市、インターネットを通してのトレードによって、収集しているようである。

~~~~~

【武内桂舟口絵集】木版口絵揺籃期から終焉期まで、第一人者であった桂舟を辿る
<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/1063-keishu.html>

【木版口絵総覧】明治・大正期の文学作品を中心として ISBN 4-89253-300-9
<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/128-souran.html>

【口絵名作物語集】明治・大正期に咲き誇った口絵の名作 ISBN 4-89253-322-X
<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/127-meisaku.html>

【美人画口絵歳時記】 ISBN978-4-89253-397-6
<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/125-bijinga.html>

◆【連載】児童書の挿絵画家として活躍した人たち (その33)

■60: ヒューズ、アーサー Hughes, Arthur (1832-1915)
 ヒューズは、ロンドンに生まれ育ちました。1846年にはサマセット・ハウスのデザイン・スクールでアルフレッド・スティーブンスの指導を受けた後、ロイヤル・アカデミー美術学校に奨学金で進学。1840年には17歳という若さでロイヤル・アカデミー展に初出品しました。
 その翌年、彼はラファエル前派が発行した「ジャーム」という雑誌に感銘を受けます。その後、ラファエル前派の中心的存在であったジョン・エヴァレット・ミレイやロセッティ、ホルマン・ハント、フォード・マドクス・ブラウン等と知り合います。ミレイはシェイクスピアの物語を主題にした多くの作品を描いた画家です。ヒューズは、そのミレイと同様の主題を用いて腕を競った画家でした。
 その結果としてミレイの代表作である「オフィーリア」と同名の作品を描きました。この作品は1852年にロイヤル・アカデミー展に出品され、彼の代表作のひとつとなりました。その他の良く知られている作品には、「エイプリル・ラブ」、「長い婚約期間」と言った愛と美といったものの儂さを見つめる様を描いたものがあります。彼はロイヤル・アカデミー展に継続して出品を続け、好評を得ました。彼個人はラファエル前派ではありません。
 創作活動以外では、ラファエル前派の第二派のサークルである「ホガース・クラブ」の創設者のひとりと言う役割も担いました。種々の活動にも拘わらず、ヒューズは一度もアカデミーの正会員・準会員に選出されることはありませんでした。それは、彼が家庭生活を最優先する人物で、他の芸術家との付き合いを避けるような穏やかで物静かな性格であったことに起因する様です。
 1855年頃から、挿絵の仕事も手掛ける様になり、挿絵画家としても成功を収めます。彼はテニス、キーツ、クリスティーナ、そしてロセッティ等の詩集のための挿絵も創作しました。また作家のジョージ・マクドナルドとも交流もあり、彼の作品の挿絵も手掛けました。

生涯において700程の絵画と750程の挿絵を描いています。1857年には、ロセッティに請われてオックスフォード大学学生会館の壁画制作にも参加しました。1915年に亡くなる迄絵画制作を続けました。晩年の作の評価は若干落ちた様ですが、彼の描く絵の魅力は損なわれることは無かった様です。
【Wikipedia】http://en.wikipedia.org/wiki/Arthur_Hughes_%28artist%29

◆ 古書の買い取りを致しています。【10月の買い取り強化対象品】

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えください。検討後、段取り等々ご案内いたします。弊社では常時ご相談をお待ちしております。

もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。

昭和5年に良書通信社文生書院として創業以来80有余年、古書籍一筋に生きております弊社にご相談下されすことを特にお願い申し上げます。

『公共図書館様・大学図書館様』

重複で所蔵されているご蔵書について、ご整理をお考えになられているようでしたらご相談ご一報ください。

【10月の買い取り強化対象品】

昭和財政史：昭和27～48年度 全20巻

昭和財政史：昭和49～63年度 全12巻

三井事業史 全10冊

三菱社誌 全41冊

住友史料叢書 既刊26冊

小林一三全集 全7冊

小林一三日記 全3冊

大内力経済学大系 8冊

ハイエク全集（第一期・第二期） 全21冊

マルクス・エンゲルス全集 全54冊

◆ ブックリスト・オン・デマンド：【無料進呈】随時在庫リスト製作します

任意のキーワードで、単行本・雑誌の一覧リストを製作可能です。随時受け付け、数日の猶予を頂ければ無料にてメール等でお送りいたします。是非ご一報下さい。

<mailto:info@bunsei.co.jp>

【リストの例】下記リストは古い情報も含まず。売り切れの際はご容赦下さい。

キーワード：朝鮮半島関係古書在庫リスト(1)～(5)

キーワード：映画雑誌（バックナンバー）

キーワード：地方史/郷土史

キーワード：震災関連資料リスト

詳細は <http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/jcollection/1118-ond.html>

・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。

・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。

・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。

文生書院のホームページ

<http://www.bunsei.co.jp/>

本郷村だより：文生書院のブログ

<http://blog.bunsei.co.jp/>

メルマガ【文生だより】バックナンバー・申込み

<http://www.bunsei.co.jp/ja/mmbn.html>

文生だより（文生書院メールマガジン）

毎月10日/25日発行

第四十六号
2013年9月24日

◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるい

は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。
また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。
◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。

◇ 目次

1. 文生書院【特別価格での弊社復刻版ご案内】最大70%ディスカウント(その1)
2. 冊子体目録『法律 労働 経済 政治 関係特集号』【贈呈】10月上旬発行予定
3. 【連載】木版口絵の魅力(6) 山田奈々子
4. 【連載】児童書の挿絵画家として活躍した人たち(その3 2)
59: トンプソン、ヒュウ THOMPSON, Hugh (1860-1920)
5. 古書の買い取りを致しています。【9月の買い取り強化対象品】
6. ブックリスト・オン・デマンド: 【無料進呈】随時在庫リスト製作します

◆ 文生書院【特別価格での弊社復刻版ご案内】最大70%ディスカウント(その1)

[A Special Discount sale of our reprint edition up to 70%]

【法律関係/社会学関係】

今年は円価が安くなった分、外国からのご購読資料が30%程度高騰することになりそれが図書館予算を圧迫するという状況が一人歩きしているようです。そこで弊社では、以下の条件のもと可能な限り廉価に弊社の復刻版を提供すべく、特別価格を此処にご案内申し上げます。

◇ 期間: 2014年3月末日迄のご注文 ◇ 部数: 各々三組まで(各品売切れ次第終了)
◇ 弊社への直接ご注文のみ

今迄の弊社の歴史の中で刊行された復刻版の一覧にもなっています。弊社の歩みをご覧ください【次号では教育学関係/経済学関係のタイトルをご紹介します】。

【法律関係】詳細は <http://www.bunsei.co.jp/ja/reprint/1115-tokka1.html>

『裁判粹誌(大審院裁判)全十五巻』 増嶋六一郎 編集
明治11年-28年 A5版 製本済 [定価¥312,900 => 特価¥150,000(税別)]
[ホームページに利谷信義氏の解説/各巻詳細を掲載]

『明治24-29年大審院判決録』 司法省・大審院蔵版
全17冊 A5版 製本済 [定価¥304,500 => 特価¥160,000(税別)]
[ホームページに手塚豊氏の解説/「大審院判決録」の流れについてを掲載]

『行政裁判所判決録』 行政裁判所蔵版
明治23-昭和22年 A5版 製本済 [定価¥2,016,000 => 特価¥768,000(税別)]
[ホームページに奥平康弘氏の解説を掲載]

『行政裁判所判決録 訴名・事件・総目録 明治・大正・昭和編』 小森 恵編
全3冊 A5版 製本済 [定価¥47,250 => 特価¥36,000(税別)]

『行政裁判所判決録 別巻1・行政裁判所五十年史』 行政裁判所編
[定価¥17,325 => 特価¥8,000(税別)]

『覆審・高等 法院判例 全十二巻』 臺灣總督府覆審・高等法院編纂
明治29-昭和18年 A5版 製本済 [定価¥252,000 => 特価¥150,000(税別)]

『米国税制発達史』 野津高次郎編
全1冊 A5版 製本済 [定価¥14,700 => 特価¥7,000(税別)]

『独逸税制発達史』 野津高次郎編
全1冊 A5版 製本済 [定価¥16,800 => 特価¥9,000(税別)]

『国際法の七巨星』 寺田四郎編
全1冊 A5版 製本済 [定価¥13,650 => 特価¥6,000(税別)]

【社会学関係】詳細は <http://www.bunsei.co.jp/ja/reprint/1116-tokka2.html>

『日本社会事業年鑑』 大原社会問題研究所/中央社会事業協議会編
大正9-15年・昭和8-18年 A5版 製本済 [定価¥113,400 => 特価¥80,000(税別)]
[ホームページに吉田久一氏の解説/大河内一男氏の解説/内容例示を掲載]

『都市問題研究』 都市問題研究会(大阪) (Journal of Municipal Problems)
Vols. 1-19, 1949-67年 A5版 製本済 [定価¥309,750 => 特価¥120,000(税別)]
[ホームページに磯村英一氏の解説/柴田徳衛氏の解説/特集題名一覧を掲載]

『日本都市年鑑』 東京市政調査会編 (Municipal Yearbook of Japan)
第1-16回 昭和6-27年 A5版 製本済 [定価¥220,500 => 特価¥128,000(税別)]
[ホームページに星野光男氏の解説/磯村英一氏の解説/内容例示を掲載]

『日本社会政策学会年報』 日本社会政策学会
第1-10回 1953-1961 A5版 製本済 [定価¥42,000 => 特価¥12,000(税別)]
[ホームページに氏原正治郎氏の解説/各集の概要を掲載]

『社会学評論』 日本社会学会 (Japanese Sociological Review)
Nos. 1-100号 1950-75年 A5版 製本済 [定価¥210,000 => 特価¥100,000(税別)]
※ すべて定価は税込・特価は税別価格です。

◆ 冊子体目録『法律 労働 経済 政治 関係特集号』復刊5号(258号)

◆ 【贈呈:送料無料】10月上旬発行予定 一部写真・解説を掲載 ◆
目録発行9月下旬の予定でしたが、大変恐縮ながら少々作業が遅れております。
現在10月上旬の発行を目指し鋭意製作中です。
正式な発行日が決定次第、本メールマガジンでご案内申し上げます。
ご希望の方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお送り先をお知らせください。
送料無料でお送りいたします。ご連絡お待ちしております。

第1章 記念論文集 219点	
第2章 外国法学・法社会学・法哲学 362点	
第3章 裁判・司法・法制史 408点	第4章 憲法 300点
第5章 国際法・条約 190点	
第6章 刑法・刑事訴訟法・少年法・法医学・警察 648点	
第7章 民法・民事訴訟法 278点	
第8章 商法・保険・著作権・工業所有権・特許 439点	
第9章 行政法・行政問題 272点	第10章 労働法・労働問題 432点
第11章 税・財政・金融 798点	第12章 選挙・議会 262点
第13章 海外政治・日本政治・天皇 531点	第14章 防衛・戦争 427点
第15章 経済学・会計・簿記 475点	
第16章 世界経済・経済変動・地域経済 620点	
第17章 メディア・人物評伝 540点	第18章 追加・新規 202点
第19章 叢書 607点	第20章 全集 117点
第21章 雑誌 1355点	[全9482点]

◆ 【連載】木版口絵の魅力 (6) 山田奈々子

出版される文芸本のほとんどに口絵がついていた明治時代の終わりごろ、木版口絵は、日本文学と伝統美術を愛する人に好まれた。明治期に輸入された技術の石版口絵は、西洋の影響を受けた文学に多く付けられたので、新しい物が空きの人々に人気があった。

後に美術品として愛好されるとはだれも思わなかったのだろう。口絵自体の耐久性は考えられなかった。

和紙に刷られた木版口絵は、本に折り込みで挿入された。折り目こそあるが、一枚絵として残存する。本の中に収納されていたため、日焼けして色調を失うことなく、百年たった現在、アンティークとして出版当時の鮮やかな色のままよみがえった。

一方、酸性紙に刷られた石版口絵は、柔らかい水彩画を思わせる色調と洋風の画調によって当時、高い人気を博した。しかし、折り目は切り目となって、一枚絵の状態を保つのは困難だった。

本物の浮世絵を買い求めることは、残存する数の上でも価格の点でも難しい。かといって、複製版画を集めるのにはいささか抵抗がある。創作版画や新版画の類も、年代を経ていないにもかかわらず結構な値段がする。

それに対し、口絵は折り目が付いていることを認めれば、一流画家の手になったオリジナル版画が手ごろな値段で手に入る。

「折り目がついてる」ことを鑑定を目安として、明治・大正の文芸作品が生んだオリジナルの木版口絵をコレクターアイテムとして楽しんではいかがでしょうか。

~~~~~

【武内桂舟口絵集】木版口絵揺籃期から終焉期まで、第一人者であった桂舟を辿る  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/1063-keishu.html>  
【木版口絵総覧】明治・大正期の文学作品を中心として ISBN 4-89253-300-9  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/128-souran.html>  
【口絵名作物語集】明治・大正期に咲き誇った口絵の名作 ISBN 4-89253-322-X  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/127-meisaku.html>  
【美人画口絵歳時記】 ISBN978-4-89253-397-6  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/125-bijinga.html>

---

◆【連載】児童書の挿絵画家として活躍した人たち（その32）

■ 59 : トンプソン、ヒュウ THOMPSON, Hugh (1860-1920)  
ロンドンデリー州のコールレーンに生まれる。幼児期より優れた画才を認められ、16歳の時には、コールレーン・モデル学校の校長の退職に際し、装飾謝辞 [Illuminated Address] を作成しました。この作品が認められ、ペルファストの美術出版社 Marcus Ward & Co. から仕事を得ることが出来ました。同社でアイルランド王立アカデミーの会員である John Vinycomb から指導を受けました。1883年に、ロンドンに移りました。そこで、English Illustrated Magazine 誌の William Comyns Carr により雇用されました、1888年には同誌上に連載された W. Outram Tristan による Coaching Days and Coaching Ways の挿絵を担当しました。  
又 The Spectator 誌の編集にも関わりましたが、そこで生み出した滑稽なキャラクター Sir Roger de Coverley を主人公にした、Days with Sir Roger de Coverley を 1886年に出版しました。彼は、その後も Mrs. Gaskell' s Cranford Series や Jane Austen の Price and Prejudice (1894), Emma (1896), Sense and Sensibility (1896), Mansfield Park (1897), Northanger Abbey and Persuasion (1898) 等に挿絵を描きました。  
その他、Shakespeare, Sheridan, Goldsmith, Hawthorne, J. M. Barrie 等の本にも挿絵を描いています。彼の特徴は、絵本にインクと水彩画による独特な装飾カバーを施すことで知られています。1891年には、著名な挿絵画家 Kate Greenaway と共に美術協会で合同展示会を催しました。彼の影響は、C. E. Brock, H. M. Brock の作品に見られます。1907年に現役を引退し 1920年5月7日に死去しました。  
【Wikipedia】[http://en.wikipedia.org/wiki/Hugh\\_Thomson](http://en.wikipedia.org/wiki/Hugh_Thomson)

---

◆ 古書の買い取りを致しています。【9月の買い取り強化対象品】

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えください。検討後、段取り等々ご案内いたします。弊社では常時ご相談をお待ちしております。  
もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。  
昭和5年に良書通信社文生書院として創業以来80有余年、古書籍一筋に生きております弊社にご相談下されますことを特にお願い申し上げます。  
『公共図書館様・大学図書館様』  
重複で所蔵されているご蔵書について、ご整理をお考えになられているようでしたらご相談ご一報ください。

【9月の買い取り強化対象品】  
初期イギリス経済学古典選集 全13巻 東京大学出版会  
通商産業政策史:1980-2000 全12巻 経済産業調査会  
通商産業政策史 全17巻 通商産業省  
世界科学史百科図鑑 全6巻 原書房  
日本財閥経営史 全7巻 日本経済新聞社  
渋沢栄一伝記資料 全68巻 渋沢栄一伝記資料刊行会  
大蔵省史 全4巻 大蔵省財政史室  
日本証券史資料 戦前編全10巻 日本証券経済研究所

---

◆ ブックリスト・オン・デマンド：【無料進呈】随時在庫リスト製作します

任意のキーワードで、単行本・雑誌の一覧リストを製作可能です。随時受け付け、

数日の猶予を頂ければ無料にてメール等でお送りいたします。是非ご一報下さい。

<mailto:info@bunsei.co.jp>

【リストの例】下記リストは古い情報も含まれます。売り切れの際はご容赦下さい。

キーワード: 朝鮮半島関係古書在庫リスト(1)~(5)

キーワード: 映画雑誌 (バックナンバー)

キーワード: 地方史/郷土史

キーワード: 震災関連資料リスト

詳細は <http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/jcollection/1118-ond.html>

- 
- ・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
  - ・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
  - ・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。
- 

文生書院のホームページ

<http://www.bunsei.co.jp/>

本郷村だより: 文生書院のブログ

<http://blog.bunsei.co.jp/>

メルマガ【文生だより】バックナンバー・申込み

<http://www.bunsei.co.jp/ja/mmbn.html>

---

文生だより (文生書院メールマガジン)

第四十五号

2013年9月10日

毎月10日/25日発行

- 
- ◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけましたら幸いです。
  - ◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。
- 

◇ 目次

1. 新着古書

国防科学雑誌『機械化』

科学史・技術史関係バックナンバー/科学教育・理数教育バックナンバー

〔目録オンデマンド: 【無料進呈】 随時在庫リスト製作します〕

井伏鱒二全集

折口信夫全集

2. 冊子体目録『法律 労働 経済 政治 関係特集号』【贈呈】 9月下旬発行予定

3. 【連載】木版口絵の魅力 (5) 山田奈々子

4. 【連載】児童書の挿絵画家として活躍した人たち (その3 1)

58 : ROBERTSON, Walford Graham (1866-1948)

5. 古書の買い取りを致しています。【9月の買い取り強化対象品】

---

#### ◆ 新着古書

---

##### ■ 国防科学雑誌『機械化』

戦後、田宮模型が経営難に遭遇した際に、そのプラスチックモデル箱絵を描くことによって経営建て直しに貢献されたと言われる科学挿絵画家・小松崎茂画伯ですが、彼は戦前、山海堂出版の子供科学雑誌・国防科学雑誌『機械化』でその名前を知られるようになりました。

秘密兵器、未来兵器をはじめ詳細な挿絵によって子供達に科学の面白さを提供した言われております。対象は兵器でありましたが、科学知識に裏づけられた夢を具象化した挿絵は圧巻で、一世を風靡するものだったようです。この雑誌は古書市場にはまとまって出てくることなく、27冊もの数が一同に会する事は非常に稀であります。

<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1113-kikai.html>

主宰 (財) 機械化国防協会・山海堂出版 全27冊

4巻11号-7巻7号 (昭和16-19年) 欠本 Vols. 5#10, 6#1, 2, 7#2-6号 増刊1冊付

ホームページに全27冊の表紙画像掲載。

##### ■ 科学史・技術史関係バックナンバー/科学教育・理数教育関連バックナンバー

国防科学雑誌『機械化』の取り扱いにあわせ、文生書院在庫の関連バックナンバーをご紹介します。

【科学史・技術史関係バックナンバー】  
科学 岩波書店 / 科学技術史 日本科学技術史学会 / 科学哲学 日本科学哲学会  
日本の科学と技術 日本科学技術振興団 / 等々 全24誌  
<http://www.bunsei.co.jp/koshoall/sinnyuko/1113-kikai.html#col>

【科学教育・理数教育関連バックナンバー】  
科学教育研究 日本科学教育学会 / 理科教室 科学教育研究協議会 / 等々 全10誌  
<http://www.bunsei.co.jp/koshoall/sinnyuko/1113-kikai.html#col2>

【ハーヴァード大学・歴史学教授 故ドナルドHフレミング氏旧蔵書】  
科学・科学技術・医学史研究書コレクション  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/ecollection/590-fleming.html>

~~~~~

◆ 目録オンデマンド：【無料進呈】随時在庫リスト製作します ◆
今回のご紹介にあたりキーワード“科学”“技術”“理科”等で文生書院在庫から雑誌を抜き出しました。同様に任意のキーワードで、単行本・雑誌の一覧リストを製作可能です（なるべく具体的なキーワードの方がご希望に添えます）。随時受け付け、数日の猶予を頂ければ無料にてメール等でお送りいたします。是非ご希望のキーワードをお知らせください。mailto:info@bunsei.co.jp

■ 井伏鱒二全集

本全集は発表された全作品が収録してあります。過去の全集は著者の意志で半分以上が割愛されてきたため、実質的に初の全集と言えます。作品は発表年代順に配列し、詩は第28巻に収録してあります。本セットには全対談集上下・井伏鱒二全集索引(双文社刊)を付けました。函。

<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1094-2013-08-08-01-13-28.html>
全28巻別巻2・全対談集上下・索引(33冊) 月報共揃 筑摩書房 平8~平15 A5判

■ 折口信夫全集

折口信夫は民俗学を国文学研究に取り入れて、文学史の上に発生的な見方を導入し、学問的、思想的に革新的な影響を与えました。本全集は、折口の単行本や諸種の雑誌、新聞などに発表した論文および作品などを中心に、未発表の原稿を加えて編集した、全37巻別巻4の新編決定版です。函 帯 月報。

<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1093-origuchishinobu.html>
1~37巻・別巻1~3(40冊) 中央公論社 平7~平11 四六判 欠別巻4(未刊)

◆ 冊子体目録『法律 労働 経済 政治 関係特集号』復刊5号(258号)

◆ 【贈呈:送料無料】 9月下旬発行予定 一部写真・解説を掲載 ◆
ご希望の方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお送り先をお知らせください。
送料無料でお送りいたします。ご連絡お待ちしております。

第1章 記念論文集 219点	
第2章 外国法学・法社会学・法哲学 362点	
第3章 裁判・司法・法制史 408点	第4章 憲法 300点
第5章 国際法・条約 190点	
第6章 刑法・刑事訴訟法・少年法・法医学・警察 648点	
第7章 民法・民事訴訟法 278点	
第8章 商法・保険・著作権・工業所有権・特許 439点	
第9章 行政法・行政問題 272点	第10章 労働法・労働問題 432点
第11章 税・財政・金融 798点	第12章 選挙・議会 262点
第13章 海外政治・日本政治・天皇 531点	第14章 防衛・戦争 427点
第15章 経済学・会計・簿記 475点	
第16章 世界経済・経済変動・地域経済 620点	
第17章 メディア・人物評伝 540点	第18章 追加・新規 202点
第19章 叢書 607点	第20章 全集 117点
第21章 雑誌 1355点	[全9482点]

◆ 【連載】木版口絵の魅力 (5) 山田奈々子

鍋木清方は、清純でさわやかな美人画を描いた日本画家として知られる。しかし他のどの画家よりも多く、木版口絵を描いた画家であったことはあまり知られていない。

「のどの渇きは水を飲めば治るが、心の潤いには美術が必要である」という信念を持っていた清方。文学からイメージを膨らませるのを容易にするのが口絵であり、

大衆がスムーズに物語へ入って行ける手助けををする。その口絵制作に従事するの喜びとして修行していた。

「展覧会に出展する絵や、床の間に掛かる掛け物など何処が面白くて描くのだろう」と記している。大手の出版社から口絵の依頼が来るのを心待ちにしていたのである。

念願叶って『文芸倶楽部』や『新小説』でデビューを果たした清方は、万人の趣味に合う画調からたちまち人気画家となった。清方の描く口絵には、良い彫師、摺師がついたため品質が良く、本も雑誌も好評だった。「口絵が付かない本は売れない」という現象を巻き起こしたのも、清方の画風の魅力が口絵の華麗さをあおり立てたためであった。

清方はやがて自分の絵について、線に頼る版画よりも肉筆画に向いていることに気付く。四十歳で口絵の仕事をやめ、展覧会用の日本画制作に専念。成功を収めた。だが、清方が晩年になって提唱した「卓上芸術」は、口絵サイズの日本画に戻るものであった。

~~~~~

【武内桂舟口絵集】木版口絵揺籃期から終焉期まで、第一人者であった桂舟を辿る

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/1063-keishu.html>

【木版口絵総覧】明治・大正期の文学作品を中心として ISBN 4-89253-300-9

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/128-souran.html>

【口絵名作物語集】明治・大正期に咲き誇った口絵の名作 ISBN 4-89253-322-X

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/127-meisaku.html>

【美人画口絵歳時記】 ISBN978-4-89253-397-6

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/125-bijinga.html>

---

#### ◆【連載】児童書の挿絵画家として活躍した人たち（その31）

---

##### ■58：ロバートソン、ウォルフォード・グラハム

ROBERTSON, Walford Graham (1866-1948)

ロバートソンはロンドンの裕福な家庭に生まれました。彼は多くのフォームやスタイルに手を出しました。ラファエル前派の油彩画、イラスト、諷刺画、肖像画、印象派の風景画等々、才能のある作家であることを世に知らしめたのです。

更に、演劇にも興味を示し、30歳までに5つの主要な演劇のための衣装をデザインし称賛を受けています。彼は又、多くの友人や当時の著名な女優の肖像画を描きました。1894年には、彼は画家John Singer Sargentにより最もダンディなロンドン人として肖像画に残されています。

【jssgallery.org】[http://jssgallery.org/Paintings/W\\_Graham\\_Robertson.htm](http://jssgallery.org/Paintings/W_Graham_Robertson.htm)

---

#### ◆ 古書の買い取りを致しています。【9月の買い取り強化対象品】

---

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えてください。検討後、段取り等々ご案内いたします。弊社では常時ご相談をお待ちしております。

もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。

昭和5年に良書通信社文生書院として創業以来80有余年、古書籍一筋に生きております弊社にご相談下されますことを特にお願い申し上げます。

##### 【公共図書館様・大学図書館様】

重複で所蔵されているご蔵書について、ご整理をお考えになられているようでしたらご相談ご一報ください。

##### 【9月の買い取り強化対象品】

初期イギリス経済学古典選集 全13巻 東京大学出版会

通商産業政策史:1980-2000 全12巻 経済産業調査会

通商産業政策史 全17巻 通商産業省

世界科学史百科図鑑 全6巻 原書房

日本財閥経営史 全7巻 日本経済新聞社

渋沢栄一伝記資料 全68巻 渋沢栄一伝記資料刊行会

大蔵省史 全4巻 大蔵省財政史室

日本証券史資料 戦前編全10巻 日本証券経済研究所

---

- ・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
- ・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
- ・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。

---

文生書院のホームページ  
<http://www.bunsei.co.jp/>  
本郷村だより:文生書院のブログ  
<http://blog.bunsei.co.jp/>  
メルマガ【文生だより】バックナンバー・申込み  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/mmbn.html>

---

文生だより (文生書院メールマガジン)

第四十四号  
2013年8月26日

毎月10日/25日発行

- 
- ◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。
  - ◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。
- 

◇ 目次

1. 『Millard's Review』密勒氏評論報 (第一期・影印本) 【日本販売総代理店】
2. 冊子体目録『法律・政治・経済 特集号』【贈呈】9月下旬発行予定
3. 新着古書  
「国際映画新聞 (復刻版)」  
【シェイクスピア及び演劇関連資料】コレクション
4. 【連載】木版口絵の魅力 (4) 山田奈々子
5. 【連載】児童書の挿絵画家として活躍した人たち (その30)  
57: PAPE, Frank Cheyne (1878-1972)
6. 古書の買い取りを致しています。【8月の買い取り強化対象品】

---

◆ 『Millard's Review』密勒氏評論報 (第一期・影印本) 【日本販売総代理店】

---

『Millard's Review』密勒氏評論報はアメリカ「New York Herald Tribune」のジャーナリストであり、東アジアに駐在していたT・F・Millardが1917年に創刊した英文週刊誌である。

1941年12月の太平洋戦争勃発後、日本軍が上海の外国租借地区を占領し「密勒氏評論報」も差し押さえられた。だが、戦後の1945年10月に同誌は復刊、アメリカの商業界は「密勒氏評論報」を中国国民党支配地区において何も恐れずに意見を言う「自由意志のある出版物」と見なしたという。1949年5月に上海が解放されると、中華人民共和国の成立した後の唯一の中国大陸において発行するアメリカメディアとなった。

その間、主要な編集者はJohn Bill Powell、Edgar Snow、John William Powellと変わるが、その姿勢は「外国人と中国人の交流を推し進める。ニューヨークの新聞がアメリカのニュースを報道するように、中国にまつわるニュースを新聞の第一面に載せる」「中国に東アジアの状況を紹介する。同時に、欧米の発展を東方の諸国に了解してもらう」と一貫していたので、アメリカ社会においても中国のインテリ階層においても広く知られた。

読者には中国に居留する外国人もおり、海外読者も沢山いた。そのほかに、中国の政治家やインテリ階層もよく「密勒氏評論報」を読んでいたそうだ。ブルジョアジーの自由性を持つ英語新聞として「密勒氏評論報」は主に中国や東アジアの事情を報道していた。

その内容は政治、経済、文化、社会や国際関係等を含み、多岐にわたったので、20世紀前半における中国社会の発展状況を反映し、中国近代史や東アジア国際関係を研究するには欠かせない資料である。

【『Millard's Review』密勒氏評論報 (第一期・影印本)】  
Millard's review of the Far East 1917-1919  
Millard's China national review 1919

Millard's review of the Far East 1919-1921  
The Weekly review of the Far East 1921-1922  
The Weekly review 1922-1923  
The China weekly review 1923-1941  
(1945年復刊より1953年6月終刊までは第二期として刊行予定)

<http://www.bunsei.co.jp/ja/hanbaidairi/books/1108-millard-review.html>  
ホームページにて書影、関係者の写真を公開中  
32cm×21cm 上製本 上海書店出版社 2013年4月 全98冊  
文生書院：日本販売総代理店

◆ 冊子体目録『法律・政治・経済 特集号』復刊5号(258号)

◆ 【贈呈:送料無料】 9月下旬発行予定 一部写真・解説を掲載 ◆  
ご希望の方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお送り先をお知らせください。  
送料無料でお送りいたします。ご連絡お待ちしております。

|                 |          |              |            |
|-----------------|----------|--------------|------------|
| 1-1 外国法         | 1-2 司法制度 | 1-3 記念論文集    | 1-4 法社会学   |
| 1-5 法制史         | 2-1 憲法   | 2-10 議会      | 2-11 日本政治  |
| 2-12 海外政治       | 2-2 選挙法  | 2-3 警察       | 2-4 国体学 天皇 |
| 2-5 行政法         | 2-6 知的財産 | 2-9 政治       | 3-1 政治家    |
| 3-2 官僚          | 3-3 経済人  | 4-1 国際法      | 4-2 外交     |
| 4-3 戦争 軍事 国防    |          | 4-4 刑法       | 4-5 刑事訴訟法  |
| 4-6 少年法         | 5-1 民法   | 5-3 民事訴訟法    | 5-4 商法     |
| 5-5 保険          | 6-1 財政   | 6-2 税法 税制 租税 |            |
| 6-3 金融法 信託法 金融史 |          | 6-4 銀行       | 6-5 通貨政策   |
| 8-10 労働関係       |          | 8-12 メディア    | 8-5 医事法 医療 |
| 8-8 労働法 労働政策    |          | 10-1 経済学     | 10-2 経済史   |
| 10-3 物価 景気      |          | 10-4 国際経済    | 10-5 産業地理  |
| 10-6 統計 人口 資源   |          | 10-9 会計 簿記   |            |

(内訳) 単行本 約9000点, 叢書, 雑誌

◆ 新着古書

■ 「国際映画新聞(復刻版)」が入荷  
『国際映画新聞』は、国際映画通信社のちに国際映画通信社より無声映画が全盛を極めた1927(昭和2)年に創刊されて以来、1940(昭和15)年までの間に282冊を刊行しましたが、戦時下の出版統制に相成って廃刊を余儀なくされました。

国内「唯一の映画経済雑誌」という当時の謳い文句にふさわしく、その内容は封切作品のリストや統計資料はもちろん、プロダクション・輸入配給の事業者から警視庁・内務省の担当官にいたる当事者たちの声、さらには常設館の建築や広告のデザインにまで及び、業界の動きを刻々と伝えている。キネマ旬報が映画のこころに重きをおいたとすれば、国際映画新聞はものとしての映画に観点をあいた戦前映画ジャーナリズムです。まさしく戦前の映画界に最も大きな影響を及ぼした業界誌の一つです。

本復刻版はその全282号を全67巻に収め、解説と総目次から成る別巻があります。図版はすべてモノクロ(原本はカラー)で、寸法については95パーセント縮小して収録しています。

<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1092-kokusaieigashinbun.html>  
1~8巻(1~34号 昭2~昭4) ゆまに書房 平17 B5判 カバー 除籍本  
ホームページに書影掲載。

■ ジョージ・ライランズ旧蔵【シェイクスピア及び演劇関連資料】コレクション  
本コレクションは、1999年に98歳の高齢で逝去された、イギリスの高名なシェイクスピア学者で、且つシェイクスピア劇の演出家として知られたジョージ・ライランズ氏の旧蔵コレクション「シェイクスピア及び演劇関連資料」です。

内容的な特長は、氏自身の多くの著作・BOYDELL SHAKESPEAREと呼ばれる豪華な劇作集や幾つかの全集、多数の版本・復刻版・Offprint・シェイクスピアに関する重要雑誌の特集号(多くは装丁を施してある)・主としてシェイクスピア劇とその演出に関わった氏の書き込み本・多くの優れた友人達からの署名入り献呈本・GielgudのAutograph letter・シェイクスピア劇公演のパンフレット・シェイクスピア劇の

レコーディングカセット（9点・非売品）等で構成されている非常に興味あるコレクションです。

極めて多くの本には氏の蔵書票または氏のサインがあります。長期間にわたり極めて丹念に収集・保存されたコレクションで、演劇史研究機関および研究者にとっては誠に垂涎のコレクションと申せましょう。本コレクションについて、王立シェイクスピア劇場の副会長スタンレー・ウエルズ教授からの推薦文を頂いております。  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/ecollection/120-rylands.html>  
ホームページにスタンレー・ウエルズ氏の推薦文、明細リスト掲載。

---

◆【連載】木版口絵の魅力（4）山田奈々子

尾崎紅葉の小説「金色夜叉」の口絵を描いた武内桂舟は口絵の全盛期を代表する人物である。

画家であるにも関わらず紅葉率いる硯友社の社友であった。紅葉の作品に口絵を描いたのはもちろん、ほかの硯友社作家の作品や、巖谷小波の児童文学作品の挿絵を描いたことで知られる。

特に紅葉と桂舟は、息のあった太夫と三味線弾きに例えられたほどの名コンビ。紅葉は「その描く絵よりもおおらかな人柄にほれた」と言っていたし、紅葉よりも年上で人当たりの良い桂舟は、かんしゃく持ちの御大・紅葉のご機嫌を損ねた若い硯友社作家との仲を取り持つ役もしていた。

華麗な木版口絵を付けたことで有名な出版社、春陽堂の本に多くの口絵を描いた。木版口絵を代表する文芸誌『文芸倶楽部』に載った、二十年間で二百九十五枚もの口絵は、博文館絵画部主任だった武内桂舟の監督下で制作されたものだ。

木版は最も時間と手間のかかる印刷法だ。作家の著作料、用紙代、装丁代など本一冊の制作費の半分が口絵に使われた。「こんなことをしているのは日本だけである」と口絵の無用論が出た際に、桂舟は「口絵は無駄な物かもしれませんが、世の中必要なものだけではありませんよ」と答え、ひょうひょうとしていたという。

長命を保った桂舟は日本画に移る野心もなく、口絵時代が終ると、すっぱりと画界から身を引いた。

~~~~~

【武内桂舟口絵集】木版口絵揺籃期から終焉期まで、第一人者であった桂舟を辿る

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/1063-keishu.html>

【木版口絵総覧】明治・大正期の文学作品を中心として ISBN 4-89253-300-9

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/128-souran.html>

【口絵名作物語集】明治・大正期に咲き誇った口絵の名作 ISBN 4-89253-322-X

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/127-meisaku.html>

【美人画口絵歳時記】 ISBN978-4-89253-397-6

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/125-bijinga.html>

◆【連載】児童書の挿絵画家として活躍した人たち（その30）

■ 57：パプ、フランク・チェーン PAPE, Frank Cheyne (1878-1972)

パプは、スレード美術学校で学び同窓生のアリス・ストリンガーと結婚します。全ての挿絵画家がそうであった様に、パプも豪華挿絵本の仕事については第一次世界大戦の影響を受けスランプに陥りました。

しかし、1920年代の初期にJames Branch Cabell が書いた多くの本の挿絵を描いたことで、彼はアメリカとイギリスにおいて名声を得る事が出来ました。Cabell は、パプの絵のスタイルにフィットするような文章—時にはグロテスクで、ユーモラスで、恐ろしくて、魅惑的な—を書いたのです。

The Cream of the Jest は、その典型的なもので、コミカルで哲学的なものです。彼は、フランスの作家アナトール・フランスの作品にも挿絵を描くなど、挿絵の黄金時代のイギリスで大人気を博しました。

【wikipedia】http://en.wikipedia.org/wiki/Frank_C._Pap%C3%A9

◆ 古書の買い取りを致しています。【8月の買い取り強化対象品】

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えてください。検討後、段取り等々ご案内いたします。弊社では常時ご相談をお待ちしております。

もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただく

こともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。
昭和5年に良書通信社文生書院として創業以来80有余年、古書籍一筋に生きております弊社にご相談下されますことを特にお願ひ申し上げます。

【8月の買い取り強化対象品】

年報行政研究(バックナンバー) ぎょうせい
判例地方自治(バックナンバー) ぎょうせい
日税研論集(バックナンバー) 日本税務研究センター
近代日本地方自治立法資料集成全5巻 弘文堂
大都市制度史全4巻 高瀬嘉一郎
比較行政法叢書 成文堂
行政法研究全7巻 有斐閣
雄川一郎論文集全2冊 有斐閣
行政法の発展と変革上下 塩野宏先生古稀記念 有斐閣
政策実現と行政法 成田頼明先生古稀記念 有斐閣

-
- ・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
 - ・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
 - ・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。
-

文生書院のホームページ
<http://www.bunsei.co.jp/>
本郷村だより:文生書院のブログ
<http://blog.bunsei.co.jp/>
メルマガ【文生だより】バックナンバー・申込み
<http://www.bunsei.co.jp/ja/mmbn.html>

文生だより (文生書院メールマガジン)

毎月10日/25日発行

第四十三号
2013年8月9日

-
- ◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。
 - ◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。
-

◇ 目次

1. 新刊案内 ~國寶・重要文化財建造物修理工事報告書集成~
「法隆寺國寶保存工事報告書 戦前戦後完全版」
2. 新着古書
「団団珍聞」
「福岡県史」
オランダ領インド諸島と日本への航海記と会計元帳
3. データベースご案内 [販売総代理店]
「スターリン・デジタル・アーカイブ」
「イスクストゥヴォ・キノ・デジタル・アーカイブ」
4. 【連載】木版口絵の魅力 (3) 山田奈々子
5. 【連載】児童書の挿絵画家として活躍した人たち (その2 9)
56 : ORR, Munro Scott (1874-1955)
6. 古書の買い取りを致しています。【8月の買い取り強化対象品】

◆ 文生書院 新刊案内 ~國寶・重要文化財建造物修理工事報告書集成~

■ 「法隆寺國寶保存工事報告書 戦前戦後完全版」 ISBN 978-4-89253-536-9
全19冊 (戦前期シリーズ25~37+補完1~6) セット価格 412,000円 (税別)
藤井恵介 監修 (東京大学大学院工学系研究科建築学専攻教授)

「國寶・重要文化財建造物修理工事報告書集成」補完1~6として、戦後に行われ刊行された法隆寺の保存工事報告書6冊を追加刊行しました。既刊の戦前期シリーズ25~37と合わせ、戦前戦後ともに刊行されたすべての法隆寺の保存工事報告書の完全版となります。

【図面画像CD付き】戦前戦後刊行補完ともに、本冊内の実測図を原寸の画像データにて収録。解像度400dpi、白黒2階調または256階調グレースケール、フルカラー。画像形式Tiff（戦後刊行補完6冊分のみLZW圧縮）。

【新刊】 戦後刊行 補完「法隆寺國寶保存工事報告書」

補完1 國寶法隆寺聖靈院修理工事報告 [法隆寺國寶保存工事報告書 第十二冊]
(S30.3刊 349頁 図面57図 CD付) ¥26,000 (税別) ISBN978-4-89253-526-0

補完2 國寶法隆寺五重塔修理工事報告 [法隆寺國寶保存工事報告書 第十三冊]
(S30.3刊 323頁 図面121図 CD付) ¥25,000 (税別) ISBN978-4-89253-527-7

補完3 國寶法隆寺五重塔修理工事報告附圖 [法隆寺國寶保存工事報告書 第十三冊]
(S30.3刊 459頁 図面28図 CD付) ¥28,000 (税別) ISBN978-4-89253-528-4

補完4 國寶法隆寺金堂修理工事報告 [法隆寺國寶保存工事報告書 第十四冊]
(S31.3刊 552頁 図面125図 CD付) ¥30,000 (税別) ISBN978-4-89253-529-1

補完5 國寶法隆寺金堂修理工事報告附圖 [法隆寺國寶保存工事報告書 第十四冊]
(S31.3刊 425頁 図面29図 CD付) ¥28,000 (税別) ISBN978-4-89253-530-7

補完6 重要文化財法隆寺新堂修理工事報告 [法隆寺國寶保存工事報告書 第十五冊]
(S31.3刊 129頁 図面29図 CD付) ¥15,000 (税別) ISBN978-4-89253-531-4

【既刊】戦前期「法隆寺國寶保存工事報告書」鈴木嘉吉監修 藤井恵介編集とあわせ
詳細をホームページに掲載中
<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-06-12/1101-kh.html>

◆ 新着古書

■「团团珍聞」 全48巻が入荷
本復刻版『团团珍聞』は、庶民の目を通して政治・社会・風俗の興亡と変転とを鋭く抉りだす、わが国における最初の本格的な滑稽風刺雑誌です。明治10年3月に創刊をし、明治40年7月に終刊を迎えます。後半期に至って漸次往時の精彩さが失われていきましたが、他の類似雑誌の追従を許さず、三十年の長きにわたって発行を続けた大衆向けの雑誌です。監修北根豊。
<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1054-2013-02-04-06-58-05.html>
全48巻(1~1654 明10~明40) 本邦書籍 昭56~昭60 A5判 函 シミ
ホームページに書影、口絵掲載。

■「福岡県史」 全66冊が入荷
第1巻:福岡藩初期上 第2巻:三池鉱山年報 ... 第9巻:ムラの生活上 ... 第16巻:東洋タイムス4 ... 第29巻:筑豊石炭鉱業組合2 ... 第44巻:福岡県地理全誌5 ... 第58巻:近代史料編八幡製鉄所2 ... 第65巻:通史編近代社会運動1 第66巻:通史編近代産業経済1
<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/967-2012-04-28-06-38-55.html>
全66巻 西日本文化協会 昭57~平15 A5、B5、A4、B4判 上製 函
ホームページに書影掲載。

■ オランダ領インド諸島と日本への航海記と会計元帳
【アセンデルフト『日本滞在記』の原資料マニスクリプトを含むコレクション】
アセンデルフト氏はオランダの海軍士官で、1845年と1851年の二度来日したようです。1851年の来日の折の紀行を整理して『日本滞在記』を1856年に出版したそうですが、恐らくその基になった資料がご案内の手稿コレクションの中に入っている事と思います。初版本には載っていない興味或ることがらが記述されているのではと思います。

※ アセンデルフト著『日本滞在記』について:
Van Assendelft de Coningh: *Mijn verblijf in Japan* (Amsterdam, 1856). アセンデルフトはオランダ海軍の士官で、幕末期の1845年と同51年に日本に渡航した。その際見聞した日本の印象等について、はじめ雑誌に連載し、のちに単行本としてまとめて刊行したのが本書である。内容はスラバヤより長崎までの航海記にはじまり、長崎港での入港手続・出島の様子・オランダ通詞・日本人の性格等々についてふれている。

<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/ecollection/1086-11.html>
ホームページに書影、一部本文掲載。

◆ データベースご案内〔販売総代理店〕

■ 「スターリン・デジタル・アーカイブ」

Stalin Digital Archive (SDA)

SDAはイェール大学出版局とロシア国立社会=政治史アルヒーフ「RGASPI」のコラボレーションによりEastViewから提供されるデジタル・アーカイブです。スターリンの通信記録、文書、書類を含む、これまでRGASPIでハードコピーでのみ閲覧できた貴重な資料がイェール大学出版局の「Annals of Communism」とともにデジタル版でご覧いただけます。SDAのわかりやすいインターフェイス・ツールで資料の保存、レファレンス、共同研究にお役立ていただける独自のアカウントを作成いただけます。旧ソヴィエト連邦の75年にわたる歴史の貴重な資料をSDAは網羅しています。

※ 「RGASPI (ルガスピ) ロシア国立社会=政治史アルヒーフ」

元々は「党中央アルヒーフ (アーカイブ)」。ソ連崩壊後、1991年から一般研究者に文書を公開し始めた「ロシア現代史文書保存・研究センター」が1999年～2000年に改組され、2004年からロシア連邦文部省管轄下に入った。

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-09-22/76-agency/1090-sda.html>

■ 「イスクストゥヴォ・キノ・デジタル・アーカイブ」

Iskusstvo Kino Digital Archive 1931-2012

ソビエト連邦の映画は、20世紀の間ほとんどの社会主義世界の芸術的・社会的アジェンダを形作るのに貢献しました。1931年に創刊されたIskusstvo Kinoは、ロシアのフィルム芸術遺産を時系列に記録しています。ロシア有数の映画雑誌として大変有名であり、ロシアおよび外国映画のレビュー、映画制作と映画の文化、映画批評、及びエッセイなどを提供しています。この権威ある月刊誌のフルイメージを含む、全文検索可能なオンライン・アーカイブです。

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-09-22/76-agency/1091-kino.html>

◆ 【連載】木版口絵の魅力 (3) 山田奈々子

日本近代文学は、維新前後に生を受け、新しい教育を受けて育った作家たちによって、明治二十年代に生み出される。一般に「道鷗紅露 (しょうおうこうろ)」と言われる坪内逍遙、森鷗外、尾崎紅葉、幸田露伴が中心的な存在だ。そのうち口絵を最も多く使ったのは尾崎紅葉の小説。彼が率いた硯友社の文学作品によく使われている。

明治は遠くなり、尾崎紅葉の小説も忘れかけられているが、「金色夜叉」はその後繰り返し映画化され、演劇で上映されているので、エピソードはおなじみだろう。舞台は熱海海岸。ダイヤモンドに目がくらみ、貫一から富山に心換えしたお宮を、貫一がけりとはして別れを告げる。思い浮かべられるイメージでは、貫一は一高生の制服、釣り鐘型のマントに高げた、お宮は日本髪であろう。

だが、それは明治の復古精神を強調するために新派劇が作り出した装いだ。尾崎紅葉の原作では、貫一は茶色のオーバーコートに革靴、お宮の髪型は当時の若い娘が結っていた束髪である。新聞連載中から出版された単行本。挿入された口絵には、原作に忠実な風俗が描かれている。

この口絵。木版用インクを使い、西洋紙に石版技法で刷ったので、描いた武内桂舟は出来上がりを見て「目を覆いたかった」と嘆いている。

作家の思いを、口絵一枚に描く画家の解釈、口絵の刷り具合についての感想…。それら隠れた話を発見するのも、口絵研究の醍醐味である。

~~~~~ ~~~~~ ~~~~~ ~~~~~

【武内桂舟口絵集】木版口絵揺籃期から終焉期まで、第一人者であった桂舟を辿る

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/1063-keishu.html>

【木版口絵総覧】明治・大正期の文学作品を中心として ISBN 4-89253-300-9

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/128-souran.html>

【口絵名作物語集】明治・大正期に咲き誇った口絵の名作 ISBN 4-89253-322-X

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/127-meisaku.html>

【美人画口絵歳時記】 ISBN978-4-89253-397-6

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/125-bijinga.html>

---

◆【連載】児童書の挿絵画家として活躍した人たち（その29）

---

■56：オア、マンロー・スコット ORR, Munro Scott (1874-1955)  
オアは、グラスゴー美術学校で学び、画家・エッチング版画家・挿絵画家となる。彼は、王立スコットランドアカデミー、王立スコットランド協会等で展示活動を行った多作の作家でした。  
【artifact.com】<http://www.artifact.com/artist/orr-monro-scott-oas21t12ra>

---

◆ 古書の買い取りを致しています。【8月の買い取り強化対象品】

---

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えてください。検討後、段取り等々ご案内いたします。弊社では常時ご相談をお待ちしております。もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。昭和5年に良書通信社文生書院として創業以来80有余年、古書籍一筋に生きております弊社にご相談下されますことを特にお願ひ申し上げます。

【8月の買い取り強化対象品】

年報行政研究(バックナンバー) ぎょうせい  
判例地方自治(バックナンバー) ぎょうせい  
日税研論集(バックナンバー) 日本税務研究センター  
近代日本地方自治立法資料集成全5巻 弘文堂  
大都市制度史全4巻 高瀬嘉一郎  
比較行政法叢書 成文堂  
行政法研究全7巻 有斐閣  
雄川一郎論文集全2冊 有斐閣  
行政法の発展と変革上下 塩野宏先生古稀記念 有斐閣  
政策実現と行政法 成田頼明先生古稀記念 有斐閣

- 
- ・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
  - ・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
  - ・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。
- 

文生書院のホームページ  
<http://www.bunsei.co.jp/>  
本郷村だより:文生書院のブログ  
<http://blog.bunsei.co.jp/>  
メルマガ【文生だより】バックナンバー・申込み  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/mmbn.html>

---

文生だより（文生書院メールマガジン）

毎月10日/25日発行

第四十二号  
2013年7月25日

- 
- ◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。
  - ◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。
- 

◇ 目次

1. 新着古書
  - 「日露戦争時のロシア・プロパガンダ絵画集」
  - 「日露戦争ロシア絵画集」
  - 「日露写真画帖 揃」
2. 20世紀メディア情報データベース『占領期の雑誌・新聞情報 1945-1949』  
《採択へ》JUSTICE（大学図書館コンソーシアム連合）コンソーシアム提案  
プランゲ文庫とは〔文生書院HPアーカイブ〕
3. 刊行案内 『キネマ旬報 No. 510-526号 第16回配本』復刻版 刊行済

4. 【連載】木版口絵の魅力 (2) 山田奈々子
5. 【連載】児童書の挿絵画家として活躍した人たち (その28)  
55 : MACKENZIE, Thomas (1887-1944)
6. 古書の買い取りを致しています。【今月の買い取り強化対象品】

---

◆ 新着古書

---

■ 「日露戦争時のロシア・プロパガンダ絵画集」

Art of Russian Propaganda during the Russo-Japanese War

第一次世界大戦後1930年代を中心としてロシア・アバンギャルドの映画ポスターは一世を風靡いたしました。特にステンベルグ兄弟等々の作品には今見ても非常に新鮮な感動を覚えます。これは芸術性において一歩も二歩も遅れを取りませんが、希少性においては映画ポスターより数段入手が困難な作品群だと思います。

[絵画説明1]

ハリネズミと化したロシア軍極東軍の本拠地旅順 (Port Arthur) にてこずる日本軍の構図で、声援をおくる英国と複雑な表情の中国人が面白いと思います。検閲年月日は露暦1904年4月21日。

[絵画説明2]

艦首の飾りが掴み合いの大喧嘩。ただし日本海軍の艦首には菊のご紋章、ロシア海軍の艦首には双頭の鷲の紋章。検閲年月日は露暦1904年3月5日でマカロフ提督の前後に就任にあたる。

<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/ecollection/1082-130701.html>

全19点 (其の内1点は重複、2点は白黒のPrint版で重複)。大判はA2版相当の大きさ。小判はA3版拡大からそれより少し大き目のサイズです。ホームページに画像を掲載中。

■ 「日露戦争ロシア絵画集」

Art of Russian Printed Paintings of Russo-Japanese War

人物:大判15点・小判10点/海軍:大判15点・小判6点/陸軍:大判71点・小判35点

<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/ecollection/1083-130701-3.html>

合計152点 (内重複2点)。大判はA2版相当の大きさ。小判はA3版拡大からそれより少し大き目のサイズです。ホームページに画像を掲載中。

■ 征露戦報 定期増刊「征露写真画帖 揃」

弊社では、司馬遼太郎氏の『坂の上の雲』に触発されました中高年4人が集まり「濡標の会」を結成、日露戦争関係の古書を集めながら資料集を作るべく数年に渡り月一回の割合で会合を持ってました。

弊社の日露戦争関連の復刻版類やDVDによる「日露戦争アーカイブス Vol.2」、参謀本部編纂の日露戦史付属地図のDVD版、更に『日露戦争Photoクロニクル』までを発売して参りました。

その際収集した洋書類は某大学へ納入し、和書は未だ弊社に残っております。其の間に関覧いたしました写真類は数千をはるかに越える量でした。しかし、当時、本書は一部しか手元になく全体像をつかむことができませんでした。こうして揃いを閲覧しますと、其の写真に多く未見の写真が含まれているのに驚きました。下記にも掲載いたしました、イタリアの著名な従軍写真家ダッダ侯爵と本紙は特約を結ばれていたのをはじめて知りました。

又、明治期の日本画家として著名な寺崎広業氏 (1866-1919) が本紙の専属で在ったのも記事より知りました。寺崎氏とは「口絵」の画家として弊社の『木版口絵総覧』で出会いました。丁度、日露戦争のあった、明治37年に、寺崎氏は、博文館『文芸倶楽部』第10巻10号 (明治37年刊) に「満州の花」と言う口絵を発表されております。まだ推測に過ぎませんが、日露戦争と何らかの関係がありえると思えるのですがどうでしょうか?

実業之日本社編・発行 Nos. 1-24 明治37年8月17日-39年2月20日 B5版 揃 製本済

<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1085-130701-2.html>

ホームページに書影、写真を掲載。

---

NPO法人インテリジェンス研究所・20世紀メディア情報データベース  
『占領期の雑誌・新聞情報1945-1949』 <http://20thdb.jp/> [無料バージョン]  
連合軍の検閲で集められた莫大な資料群。  
百花繚乱の如く解き放たれた真に戦後のスタートを飾る資料。  
~~~~~

■《採択へ》JUSTICE（大学図書館コンソーシアム連合）コンソーシアム提案
日本最大の図書館コンソーシアムである大学図書館コンソーシアム連合（JUSTICE）
に本データベース提案が採択されました。
JUSTICE 加盟の大学図書館へ特別価格にてご提供可能なほか、特典もご用意してご
ざいます。是非、大学図書館様、大学研究者の方、学生の方々この機会にご検討く
ださい。
学内すべてのコンピューター、あるいはVPN の用意があればご自宅からご利用いた
だけます。接続制限数は無制限ですので、アクセス数を気にすることなく研究に利
用できるほか、大人数の授業にもご活用いただけます。
[コンソーシアム提案の詳細はこちらまで] <mailto:info@bunsei.co.jp>

■ プランゲ文庫とは〔文生書院HPアーカイブ〕
『占領期の雑誌・新聞情報 1945-1949』の元となった“プランゲ文庫”。弊社は1999
年から2009年にかけてプランゲ文庫マイクロ版日本総代理店として活動しました。
当時の弊社プランゲ文庫紹介ホームページを抜粋して〔文生書院HPアーカイブ〕と
して再掲しましたので、是非『占領期の雑誌・新聞情報 1945-1949』へのイントロ
ダクションとしてご覧ください。 <http://www.bunsei.co.jp/ja/prange2013.html>

[プランゲ文庫・雑誌コレクションに寄せて（2000年当時の紹介文）]
山本武利・水田珠枝・佐藤秀夫・御厨貴・竹前栄治（掲載順・敬称略）
[プランゲ文庫・新聞コレクションに寄せて（2004年当時の紹介文）]
山本武利・田原総一郎・有山輝雄・春原昭彦（掲載順・敬称略）
[プランゲ文庫・雑誌コレクション 分類別／県別 収録誌数一覧]

◆ 刊行案内 『キネマ旬報 第16回配本』復刻版 刊行済

■ 『キネマ旬報 No. 510-526号』[昭和9年7月-12月] 全17冊 ¥105,420円（税込）
<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-06-12/528--2.html>
（次回の第17回配本は、2013年9月を刊行を予定しています）

◆【連載】木版口絵の魅力（2）山田奈々子

「口絵って？挿絵のことですか」。そんな質問をよく受ける。口絵とは、本の巻
頭や本文の前に挿入してある彩色された絵だ。一方、挿絵は物語のあちこちに点在
する白黒のものをいう。
明治期、教育の普及によって識字率が向上し、新聞連載の小説は多くの読者を集
めた。その連載小説を単行本にする際、新聞小説の挿絵ほど絵による説明は必要な
いが、スムーズに物語に引き込むには、絵による登場人物の紹介が効果的であった。
読者側からも要望があったようだ。
そうして付けられるようになったのが口絵だ。やがて「口絵のつかない本は売れ
ない」「口絵の良しあしが売れ行きを左右する」といわれるほど、強い影響力を持
つようになっていく。
華麗さにおいても、重要さにおいても、口絵の方が挿絵より勝った。出版社側は
算段し、制作費のかかる口絵を大家に頼み、挿絵は駆け出しの画家で間に合わせる
といった風潮を生んだ。日本美術院系の名だたる日本画家も口絵を描いた。口絵は
描くが、挿絵は描かないという画家がいる一方で、挿絵の数は多いが口絵は描かせ
てもらえないという画家もいた。
大正期半ばになると、口絵の時代は終わる。グラビア写真にとって代わられたの
だ。しかし、挿絵の方は引き続き、小説に必要とされた。有名な挿絵専門画家も出
現したため、冒頭のような質問も生じることになったのである。
~~~~~

【武内桂舟口絵集】木版口絵揺籃期から終焉期まで、第一人者であった桂舟を辿る  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/1063-keishu.html>  
【木版口絵総覧】明治・大正期の文学作品を中心として ISBN 4-89253-300-9  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/128-souran.html>  
【口絵名作物語集】明治・大正期に咲き誇った口絵の名作 ISBN 4-89253-322-X  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/127-meisaku.html>

---

◆【連載】児童書の挿絵画家として活躍した人たち（その28）

---

■55：マッケンジー、トーマス MACKENZIE, Thomas (1887-1944)  
マッケンジーは、ブラッドフォード生まれ。彼は、20世紀初頭に、本の挿絵や水彩画家として活躍しました。  
彼はArthur RansomeのAladdin and His Wonderful Lamp in Rhyme, Christine ChaundlerのArthur and His Knights, James Elroy FleckerのHassanに挿絵を描いています。  
彼の挿絵はビアズリー、ハリー・クラーク、カイ・ニールセンを含むアール・ヌーヴォーの人達の作品を連想させるものがあります。Arthur and His Knightsにおける彼のイメージは、特に、カイ・ニールセンのEast of the Sun and West of the Moonと文体的に似ていますが、彼が制作する水彩画を彷彿とさせる柔らかさを持っています。  
【wikipedia】  
http://en.wikipedia.org/wiki/Thomas\_Mackenzie\_%28illustrator%29

---

◆ 古書の買い取りを致しています。

---

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えてください。検討後、段取り等々ご案内いたします。弊社では常時ご相談をお待ちしております。  
もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。  
昭和5年に良書通信社文生書院として創業以来80有余年、古書籍一筋に生きております弊社にご相談下されますことを特にお願ひ申し上げます。

【今月の買い取り強化対象品】  
日本立法資料全集 信山社  
明治憲法成立史 上下 有斐閣  
日本国憲法成立史 全4巻 有斐閣  
講座憲法学 全7巻 日本評論社  
憲法問題(バックナンバー) 三省堂  
法学新報明治期バックナンバー 中央大学  
現代立憲主義の展開 芦部信喜先生古稀祝賀 上下 有斐閣  
現代社会における国家と法 阿部照哉先生喜寿記念論文集 成文堂  
立法の実務と理論 上田章先生喜寿記念論文集 信山社

- 
- ・ 引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
  - ・ ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
  - ・ メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。
- 

文生書院のホームページ  
<http://www.bunsei.co.jp/>  
本郷村だより:文生書院のブログ  
<http://blog.bunsei.co.jp/>  
メルマガ【文生だより】バックナンバー・申込み  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/mmbn.html>

---

文生だより（文生書院メールマガジン）

毎月10日/25日発行

第四十一号  
2013年7月10日

- 
- ◇メールマガジンをご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。
  - ◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。

◇ 目次

1. 【新連載】木版口絵の魅力 (1) 山田奈々子
2. 新着古書  
『カリフォルニア州の排日運動と日米関係』  
「Illustrated London News」の原葉コレクション 三種  
・万国博覧会関連図版記事  
・ワーグマンが世界に発信した「幕末・維新期の日本とアジア」  
・“ヴィクトリア朝期の子ども達” 図版コレクション  
江西 重訂本草綱目  
柳宗悦全集 全25巻が入荷  
朝野新聞 全38巻が入荷
3. イベント情報 20世紀メディア研究所：国際シンポジウムのご案内
4. 【連載】児童書の挿絵画家として活躍した人たち (その27)  
54：KEEN, Henry (1871-1935)
5. 古書の買い取りを致しています。【今月の買い取り強化対象品】

◆ 【新連載】木版口絵の魅力 (1) 山田奈々子

木版口絵に関する研究で知られ、つい先日弊社より『武内桂舟口絵集』を出版した山田奈々子氏から、『木版口絵の魅力』(2009年中国新聞連載)の原稿をいただきました。タイトルのとおり木版口絵の魅力を存分に論じた原稿を連載します。

~~~~~

明治期の文芸本や雑誌を開き、折り込まれた色鮮やかな絵と出会ったことはことはありませんか。それは木版口絵かもしれません。物語の冒頭、主人公の印象的なシーンを紹介する役を果たしました。

明治の画家が新しい感覚で描いた、おおむねA4判サイズの絵。それを浮世絵の技術に練達した彫師(ほりし)、摺師(すりし)が腕を振るって制作した。何とも美しい絵である。

集団疎開先の西条(東広島市)でキノコ雲を見た後、核物理学者になった夫。その夫が米国の国立研究所に就職するのに連れ添い、渡米した。以来四十余年、自分でも日本人だか米国人だか分からなくなった。子育て後、大学で美術史を学び、日本近代版画を研究する教授を手伝い始めた。

二十世紀の近代木版画を総まとめした本を共著で出版。しかし、江戸末期に浮世絵が衰退し、創作版画や新版画が現れるまでの約三十年間、日本の木版画はどうなってしまったのだろうか?そんな疑問が残った。そして、この空白期こそ、木版が単行本や雑誌の口絵で活躍した時期だったのだ。

浮世絵と同じ手法で作られた、色鮮やかな木版口絵。読者獲得のための、いわゆるサービス商品であった。テレビもカラー写真もない時代、大衆は口絵を大いに楽しんだ。

出会いから十五年。口絵の美しさ、奥深さに魅了されてしまった。日本から遠く離れた地で、木版口絵の研究にどっぷり使っている。

~~~~~

【武内桂舟口絵集】木版口絵揺籃期から終焉期まで、第一人者であった桂舟を辿る

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/1063-keishu.html>

【木版口絵総覧】明治・大正期の文学作品を中心として ISBN 4-89253-300-9

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/128-souran.html>

【口絵名作物語集】明治・大正期に咲き誇った口絵の名作 ISBN 4-89253-322-X

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/127-meisaku.html>

【美人画口絵歳時記】 ISBN978-4-89253-397-6

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/125-bijinga.html>

◆ 新着古書

■ 『カリフォルニア州の排日運動と日米関係』 蓑原俊洋 著 [神戸法学双書 33]

The Anti-Japanese Movement in California and U.S.-Japan Relations

本書の主関心は移民研究ではなく、より広範な日米関係にある。すなわち、本書が目指すのは、オーソドックスな政治外交史の研究なのである。

負の遺産としての戦前の日米関係は、一般に中国問題の視点から論じられることが多い。しかし、本書が示すように、移民問題という観点も座視できない。多面的・重層的な日米関係を正しく理解するためには、人種差別をその根底に置いた移民問題の考察は欠かせないのである。 2006年9月30日発行 弊社受託販売品・在庫少



<http://www.bunsei.co.jp/ja/hanbaidairi/books/1084-2013-07-01-07-17-08.html>  
ホームページに書影、目次、はしがき、著者略歴を掲載

■ 「Illustrated London News」の原葉コレクション 三種

◆ 万国博覧会関連図版記事

1850年から1910年迄の「THE ILLUSTRATED LONDON NEWS」紙に掲載された、万国博覧会の建築に関する図版150枚のコレクションです。その中の12図版は特別補遺号（Supplement:復刻版などには収録されていない号）で、かつカラー版の図版が6枚あります。

<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/ecollection/1079-exhi.html>

◆ ワーグマンが世界に発信した「幕末・維新期の日本とアジア」

横浜で漫画雑誌「JAPAN PUNCH」を創刊したことで著名な Charles Wirgman チャールズ・ワーグマン（1832-1891）の「日本・中国・香港・フィリピン」に関する挿絵・図版180枚（Illustrated London Newsの原葉）のコレクションです。

<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/ecollection/122-wirgman.html>

◆ “ヴィクトリア朝期の子ども達” 図版コレクション

「GRAPHIC」と「THE ILLUSTRATED LONDON NEWS」に掲載された可愛らしいヴィクトリア朝期の子ども達の図版200枚です。1855年から1900年までのもので、16枚のカラー版を含みます。

<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/ecollection/106-victorian.html>

■ 江西 重訂本草綱目 李時珍編輯 翻刻千里必究 武林錢衙藏版

全52巻〔36冊〕野田弥次右衛門開板 寛永14年〔1637年〕真常院旧蔵本 28×18cm  
本書は、寛永14年に野田弥次右衛門により刊行された和刻本で、原版は「万暦三十一年（1602）江西巡撫夏良心等江西巡撫署刊本」、俗に江西本「本草綱目」と称されているものです。各冊の最初の頁の右下に、「真常院」の朱印（12mm×33mm）が捺印されています。

<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/jcollection/1080-1306.html>

■ 柳宗悦全集 全25巻が入荷

本全集は柳宗悦の著書、雑誌新聞寄稿文、未発表原稿、草稿、覚書、書簡に加え、講演・談話の筆記、その他の資料等を全25巻で収めています。

<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/973-2012-05-12-00-19-06.html>

全25巻 筑摩書房 昭55～平4 月報共揃函 A5判。函。帯。月報共揃い。

■ 朝野新聞 全38巻が入荷

『朝野新聞』は、明治5年11月創刊の公文通誌を改題、明治7年9月24日に創刊、明治26年12月を以て廃刊しました。本復刻版は改題した明治7年から廃刊する明治26年までを復刻しています。

『朝野新聞』の主宰者は反骨の文人ジャーナリスト・成島柳北です。その成島を迎えて創刊された明治7年9月24日紙から、成島が亡くなる明治17年末に至る10年間は自由民権運動が昂揚と展開と挫折という時期にもほぼ相当しており、原論の自由の原点として顧みることができる明治前期の代表的な日刊新聞です。

<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1053-2013-02-04-06-45-38.html>

全38巻(341～6052号 明7～明26) ペリかん社 昭56～昭59 A4判

---

◆ イベント情報

■ 国際シンポジウム「日本と東アジアの検閲史再考」

20世紀メディア研究所主催、出版法制史研究会協力  
日本学術研究振興会科学研究費補助金 基盤研究（B）  
「占領期日本の情報空間—検閲とインテリジェンス」  
（研究代表者：梅森直之）

日時：7月20日（土） - 21日（日）

場所：早稲田大学 早稲田キャンパス

7月20日（土） 午後1時-5時30分：1号館401号室（夕方6時よりレセプション有）

7月21日（日） 午後1時-5時30分：26号館702号室

第一部 戦前及び戦中期の検閲

司会：浅岡邦雄（中京大学文学部教授）

(1) 安野一之（出版法制史研究会会員 昭和初期の出版検閲

(2) ジョナサン・エイブル（ペンシルバニア州立大学教員）

パブリックとプライベートの境界

(3) 高榮蘭（日本大学准教授） 移動する検閲帝国と拡散する朝鮮／語

(4) 河原功（台湾協会理事） 日本統治期台湾での「検閲」状況

第一部ディスカッション コメンテーター：水沢不二夫（東海大学非常勤講師）

第二部 占領期及び戦後の検閲

司会：土屋礼子（早稲田大学教授）

- (1) 中野正昭（演劇博物館招聘研究員） 占領期の軽演劇検閲
- (2) 山本武利（早稲田大学名誉教授） 多重的ブラック化装置の中の占領期検閲
- (3) 小林聡明（韓国・慶熙（キョンヒ）大学）  
韓国における通信検閲体制の歴史的展開：植民地支配・占領・独裁をこえて
- (4) 何義麟（台湾国立台北教育大学） 戦後台湾における検閲体制の確立

第二部ディスカッション コメンテーター：梅森直之（早稲田大学教授）

参考URL・プログラム <http://www.waseda-pse.jp/ircpea/jp/news/post-155.html>

---

◆【連載】児童書の挿絵画家として活躍した人たち（その27）

■54：キーン、ヘンリー

KEEN, Henry (1871-1935)

ヘンリー・キーンに関する伝記的情報は余り多くありません。元来、版画家、挿絵画家であり、ロンドンのゼネフェルダー倶楽部で石版画の展示をしていました。彼の画は、シドニー・サイム（Sidney Sime）や、ビアズレーの影響をうけて、空想的で奇怪なものが多い様です。彼の挿絵の最高傑作はオスカー・ワイルドの「ドリアン・グレイの絵（The Picture of Dorian Gray）」と言われています。

【The Metropolitan Museum of Art】

<http://www.metmuseum.org/collections/search-the-collections/90034470>

---

◆ 古書の買い取りを致しています。

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えてください。検討後、段取り等々ご案内いたします。弊社では常時ご相談をお待ちしております。

もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。

昭和5年に良書通信社文生書院として創業以来80有余年、古書籍一筋に生きております弊社にご相談下されますことを特にお願い申し上げます。

【今月の買い取り強化対象品】

日本立法資料全集 信山社

明治憲法成立史 上下 有斐閣

日本国憲法成立史 全4巻 有斐閣

講座憲法学 全7巻 日本評論社

憲法問題(バックナンバー) 三省堂

法学新報明治期バックナンバー 中央大学

現代立憲主義の展開 芦部信喜先生古稀祝賀 上下 有斐閣

現代社会における国家と法 阿部照哉先生喜寿記念論文集 成文堂

立法の実務と理論 上田章先生喜寿記念論文集 信山社

---

・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。

・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。

・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。

---

文生書院のホームページ

<http://www.bunsei.co.jp/>

本郷村だより:文生書院のブログ

<http://blog.bunsei.co.jp/>

メルマガ【文生だより】バックナンバー・申込み

<http://www.bunsei.co.jp/ja/mmbn.html>

---

文生だより（文生書院メールマガジン）

毎月10日/25日発行

第四十号  
2013年6月25日

- 
- ◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。
- ◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。
- 

◇ 目次

1. 新刊案内『武内桂舟口絵集』 山田奈々子著 [口絵作家作品集 その1]
  2. 【緊急募集】「トルネード（竜巻）」の気象学者 自伝本を贈呈！15冊限定
  3. 新着古書  
後漢書 全11巻が入荷  
南伝大蔵経 全65巻(70冊 南伝大蔵経総目録付)が入荷  
サッカーとワールドカップに関する洋古書コレクション 400 titles  
女性とスポーツの歴史 200 titles
  4. イベント情報 20世紀メディア研究所 : 第77回研究会のご案内
  5. 【連載】児童書の挿絵画家として活躍した人たち(その26)  
53 : HASSALL, John (1868-1948)
  6. 古書の買い取りを致しています。【6月の買い取り強化対象品リスト】
- 

◆ 『武内桂舟口絵集』 Kuchi-e Hanga by Takeuchi Keishu

---

山田奈々子著 [口絵作家作品集 その1] 【300部限定出版】 ￥6,000円・税別  
菊判224ページ カラーページ128ページ カラー折込1枚 ISBN978-4-89253-520-8  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/1063-keishu.html>  
木版口絵の揺籃期から、最盛期、そして木版口絵が美人画中心の口絵になり、やがてその需要を失う終焉期に至るまでの約三十年間、常に第一人者として活躍し続けた武内桂舟の画業を、単行本や、活躍の中心であった『文藝倶楽部』に掲載された口絵からたどる。

Kuchi-e Hanga by Takeuchi Keishu

Takeuchi Keishu (1861-1943) was the most prominent Kuchi-e Hanga artist during the entire thirty year Kuchi-e period. He belonged to the Ken'yusha, a literary group, and he was closely associated with its leader, Ozaki Koyo. In addition to Kuchi-e, used to illustrate novels, Keishu also created Bijin-ga Kuchi-e, portrayals of the culture of the Meiji period.

[著者紹介]

1939年 生 1963年 米国に移住  
1985年 北イリノイ大学 学士 1989年 北イリノイ大学 修士  
故ヘレン・メリット教授と木版画研究に従事する

[山田奈々子氏 著作]

【木版口絵総覧】明治・大正期の文学作品を中心として ISBN 4-89253-300-9  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/128-souran.html>  
【口絵名作物語集】明治・大正期に咲き誇った口絵の名作 ISBN 4-89253-322-X  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/127-meisaku.html>  
【美人画口絵歳時記】 ISBN978-4-89253-397-6  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/125-bijinga.html>

---

◆ 【緊急募集】「トルネード（竜巻）」の気象学者自伝本 贈呈・国内送料無料

---

■ 「トルネード（竜巻）」の研究で著名な気象学者の自伝本を贈呈！15冊限定  
藤田哲也著「ある気象学者の一生」A5変形版 92ページ 写真図版多数 簡易装幀版

去る5月20日米国オクラホマ州を想像を絶する未曾有の巨大竜巻が襲いました。被害を受けた方々の安全と復興をお祈りいたします。

一昨年【メールマガジン創刊 記念企画】として無料贈呈させていただきました藤田哲也著「ある気象学者の一生」ですが、緊急募集としまして弊社保存分の15冊を再度贈呈いたします。

藤田哲也 (1920-1998) 氏履歴 :

気象学者。明治専門学校機械科卒業後九州工科大学物理学助教授・1953年東京大学より「台風の解析的研究」により理学博士となる。同年シカゴ大学に招聘されて強

風研究室長となる。シカゴ大学副教授／正教授／特別殊勲教授／名誉教授(1991年) 1985年気象衛星二十五周年記念メダル(米国航空宇宙局・NASA)・1991年勲二等瑞宝章・1992年交通文化賞を受賞。1968年米国に帰化。  
本書は、長男の藤田碩也氏(ミシガン大学教授・福岡県出身)による、原本1996年刊の復刻版・私家版本です。氏は、ダウンバースト(下降噴流)とトルネード(竜巻)の研究で世界的権威として知られています。

日経ビジネスONLINE『山根一眞のポスト3・11 日本の力：米巨大竜巻災害で世界のメディアが伝えた“ある日本人”の名「Fスケール」の考案者、藤田哲也博士の生涯』で本書が取り上げられました。

お申し込みは下記まで。15冊限定につき品切れの節は悪しからずご了承願います。  
mailto:info@bunsei.co.jp 【国内メール便送料無料】

---

## ◆ 新着古書

### ■ 後漢書 全11巻が入荷

『後漢書』は『史記』『漢書』『三国志』と併せて“前四史”とよばれ、正史の中でも特に重要な位置を占めています。本書は范曄撰、李賢注『後漢書』に訓読と注釈を施したものです。岩波書店 平13～平19 A5判 函 一部印 署名あり  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1050-2013-02-04-03-42-41.html>  
ホームページに書影を掲載【東洋史、日本史、西洋史関係書籍の買取を致します】

### ■ 南伝大蔵経 全65巻(70冊 南伝大蔵経総目録付) が入荷

南伝大蔵経とはスリランカやタイ、ミャンマー等の地域に伝わった上座部仏教の経典で、教義、修行法、戒律など釈迦が説いた教えをパーリ語で書かれています。また、南方の宗教・文学・社会制度など広範囲に記録されています。本書はその日本語訳です。大蔵出版 平3～平11 A5判 函 個人印あり 小口に少シミ  
書込落丁乱丁はございません。  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1045-nanden.html>  
ホームページに書影・各巻タイトルを掲載

### ■ サッカーとワールドカップに関する洋古書コレクション

SOCCER : ASSOCIATION FOOTBALL AND THE WORLD CUP 400 titles  
フットボールの歴史は、1863年のFA(Football Association)の創設に遡ります。1870年代にイギリス・スコットランド・ウェールズ・アイルランド間の合意があり、1885年にワールドカップの前身であるフットボールリーグが始まりました。その後サッカー人気は急速に高まり、現在のワールドカップは、20年後の1904年に創設されたFIFA(Federation Internationale de Football Association)によって、1930年からスタートしました。

本コレクションは、一人の熱心なフットボール・ファンによって丹念に収集されたフットボールやプロフットボールチームの歴史に関する本や写真帖など400タイトルで構成されております。

<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/ecollection/1075-soccer.html>  
ホームページで全点詳細リスト(PDF)を掲載

### ■ 女性とスポーツの歴史 WOMEN AND SPORT : A GLOBAL PERSPECTIVE

「私は公共の大会で女性の参加を是認しない。オリンピックでは、女性の主たる役割は勝者に冠を付ける事である。」クーベルタン男爵は、1896年に新しくオリンピック運動がスタートするのの際し最初に彼の考え方を披露しました。彼は暗示的に女性の役割を観客としてのみ限定し、参加する事を否定したのでした。

1900年のオリンピックでは、全選手997名のうち女性選手は僅かに22名でした。1984年のロサンゼルスオリンピックでも、女性の参加は全選手の4分の1に過ぎませんでした。2012年のロンドンオリンピックで初めて女性選手の数が全体の44パーセント迄増加しました。

非常に幅広い内容を誇る本コレクションは、スポーツへの女性の関与の近代的多様性を反映しています。アスリート・ボクサー・クリケット選手・コーチ・ポート選手・スポーツ記者・監督等として活躍する女性、ゴルフコースで営業する(インストラクター)女性に関するもの迄も含まれています。更に、ファッションに関するスポーツの影響等に関するもの、カプール女子サッカー倶楽部から軍需品作業員フットボールチームに関するもの、2012年ロンドンオリンピックの偉大な女性アスリート達に関するものなども含まれております。

◆ イベント情報

- 20世紀メディア研究所 : 第77回研究会のご案内  
日時 : 6月29日(土曜日)午後2時30分~午後5時  
場所 : 早稲田大学 早稲田キャンパス1号館2階 現代政治経済研究所 会議室  
\*3号館建替工事のため1号館出入口が大隈講堂側からの一ヶ所になっています。  
資料代 : 500円  
発表者 : テーマ
- ・アン ニ(中国清華大学、明治学院大学言語文化研究所) :  
満洲映画館の変遷と日本映画の上映
  - ・島田 顕(関東学院大学) :  
大祖国戦争勃発直後のコミンテルンの音声プロパガンダ強化策
  - ・有馬 哲夫(早稲田大学社会科学総合学術院) :  
日本はソ連参戦を知っていた

◎ 20世紀メディア研究所 ホームページ <http://www.waseda.jp/prj-m20th/>

◆ 【連載】児童書の挿絵画家として活躍した人たち(その26)

- 53 : ハッサル、ジョン HASSALL, John (1868-1948)  
ハッサルは、ケント州の高貴な海軍中尉クリストファー・ハッサルの息子として生まれました。8歳の時父親が亡くなり、母親は再婚して、弟のオーエンと共に二番目の父親と共に育てられました。  
ニュートン・アボット学校で学んだ後、ハイデルベルグのノイエンハイム学校で3年間学びました。1888年には、弟のオーエンと共にカナダのモントリオールに移住し農業を学びます。然し、その2年後にThe Graphic に絵の才能を認められロンドンに戻ります。挿し絵画家Dudley Hardyの薦めもあり、アントワープでCharles van Havermaet に、またパリでは、アカデミー・ジュリアンでブーグローやフェリエ等に師事しました。  
この時期に、ポスター画家アルフォンス・ミュシャの影響を受けています。1895年からDavid Allen社の広告画家として働き以後50年に涉って活躍しました。大胆な黒の線で囲まれたフラットな色を生かした彼のポスターのスタイルは絵本にも適していたので、マザー・グースの童謡本や妖精の物語等に多くの作品を残しています。  
王立水彩画家機構会員(RI)  
【wikipedia】[http://en.wikipedia.org/wiki/John\\_Hassall\\_%28illustrator%29](http://en.wikipedia.org/wiki/John_Hassall_%28illustrator%29)

◆ 古書の買い取りを致しています。

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えてください。検討後、段取り等々ご案内いたします。弊社では常時ご相談をお待ちしております。  
もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。  
昭和5年に良書通信社文生書院として創業以来80有余年、古書籍一筋に生きております弊社にご相談下されますことを特にお願い申し上げます。

【6月の買い取り強化対象品リスト】

注釈民事訴訟法 全9巻 有斐閣  
民法論集 全9冊 有斐閣  
租税法講座 全3冊 ぎょうせい  
資料日本国憲法 全5巻 三省堂  
手塚豊著作集 全10巻 慶応通信  
団藤重光博士古希祝賀論文集 全5巻 有斐閣  
行政法と租税法の課題と展望 新井隆一先生古稀記念 成文堂  
知的財産権その形成と保護 秋吉稔弘先生喜寿記念 新日本法規

- ・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
- ・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。

---

文生書院のホームページ  
<http://www.bunsei.co.jp/>  
本郷村だより:文生書院のブログ  
<http://blog.bunsei.co.jp/>  
メルマガ【文生だより】バックナンバー・申込み  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/mmbn.html>

---

文生だより (文生書院メールマガジン)

第三十九号  
2013年6月10日

毎月10日/25日発行

- 
- ◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。  
また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。  
◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。
- 

◇ 目次

1. 近刊案内『速水堅曹資料集 一富岡製糸所長とその前後記一』  
速水美智子 編集 解題:内海孝
2. 新着古書  
復刻同盟グラフ 全8巻が入荷  
阿部謹也著作集 全10巻が入荷  
三越 合本10冊  
浦上玉堂画譜 全3輯 別冊共4冊が入荷  
英国自由党機関誌2種 The Liberal Magazine / Pamphlets and Leaflets  
コンピュータの先駆者達による著作書コレクション
3. 【連載】児童書の挿絵画家として活躍した人たち (その25)  
51: GOBLE, Warwick (1862-1943)  
52: HARDY, Dudley (1867-1922)
4. 古書の買い取りを致しています。【6月の買い取り強化対象品リスト】

---

◆ 『速水堅曹資料集一富岡製糸所長とその前後記一』

速水美智子 編集 解題:内海孝 Hayami Kenso (1839-1913): His Life and Memories  
ISBN 978-4-89253-519-2 近代日本産業史秘話! 価格未定

日本の蚕糸業発展に渾身の力を尽くした官営富岡製糸所長速水堅曹の生涯を資料からたどる。幻の自伝「速水堅曹自伝六十五年史」(『蚕業新報』連載)と堅曹の自筆日記『速水堅曹履歴沿革自記』(『前橋市史』掲載版)を収録。他に『蚕業新報』等に掲載の堅曹の論述をまとめた。詳細年譜付き。

---

◆ 新着古書

■ 復刻同盟グラフ 全8巻が入荷

同盟グラフは戦意昂揚の宣撫誌であり、大々的な政府広報を担う機関誌として1940年(昭和15年)に創刊、297号(昭和19年1月)をもって終刊しましたが、同年2月から大東亜報と改題しています。

1933年(昭和8年)2月に創刊された『週刊国際写真新聞』(新聞連合社)が251号(昭和15年3月)で終刊となり、その後継誌として改題され、巻次も継承しています。

本復刻は大東亜報も含まれていますが、完全揃いではなく、253号から255号、300号、302号、304号、307号、308号、314号から318号は欠号です。

全8巻 ゆまに書房 平元~平2 A4判 上製 ボード装 1冊函破れ

<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1052-2013-02-04-04-47-36.html>

ホームページに書影を掲載

■ 阿部謹也著作集 全10巻が入荷

中世ヨーロッパ庶民の生活を掘り起し、社会史の側から思想史や哲学史との接点を求め、新しい歴史学を立ち上げた。本全集はその著作の集大成で、巻末には中世人

全体の宇宙観についての書き下ろし論考「西欧中世における死生観と宇宙観の交錯」を収録しています。 筑摩書房 平11~平12 A5判 月報 帯 函  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1051-2013-02-04-04-36-24.html>  
ホームページに各巻タイトル、書影を掲載

■ 三越 東京:三越呉服店 合本10冊  
本誌は三越呉服店の宣伝誌として発行されていましたが、明治44年頃には森鷗外の『流行』や泉鏡花『貴婦人』、与謝野晶子『源氏玉かつら』、塚原洪柿園、幸田露伴などの文学作品が掲載されていました。  
また、文学作品だけでなく劇作家の松居松葉や歌人である小金井貴美子、作曲家の佐々木信綱などの寄稿もあります。  
これらの文化的な面だけでなく、本誌には詳細な商品説明がなされており、当時の生活や社会の傾向を読み取る事ができます。商業的な種々の事象の対象としても興味が尽きないと思われます。  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/616-2013-02-21-08-40-41.html>  
ホームページに各巻明細、書影を掲載

■ 浦上玉堂画譜 全3輯 別冊共4冊が入荷  
浦上玉堂は江戸時代の画家で、延享2年(1745年)岡山藩の支藩鴨方藩の藩邸で生まれました。名は孝弼(たかすけ)。  
玉堂は中国文人文化の粹である琴の音楽と詩と書と画を一体させ、体現しました。  
本書は252点(275枚)の図版。別冊(凡例・作品目次・印譜・参考資料・年譜)付きです。 中央公論美術出版 昭52~昭54 46cm 帙入り シミ 少書込  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1049-2013-02-04-03-36-08.html>  
ホームページに書影を掲載

■ 英国自由党機関誌2種 The Liberal Magazine / Pamphlets and Leaflets  
英国自由党出版局の刊行物で、丁度ウィンストン・チャーチルが入党した年代から世界第一次大戦期に及ぶ時代の資料で、貴重なものが含まれております。我が国の研究機関における所蔵は極めて少ない史料です。  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/ecollection/1012-liberal.html>  
ホームページに書誌、書影を掲載

■ コンピュータの先駆者達による著作書コレクション  
A collection of rare early books by Charles Babbage  
with some further early books on computers 35 items  
チャールズ・バベッジ(Charles Babbage, 1792-1871)はイギリスの数学者、分析哲学者、機械学者として知られています。世界で初めて「プログラム可能」な計算機を考案しました。現在では「コンピュータの父」と言われています。  
本コレクションの第1部は、バベッジが王立協会科学紀要等に寄稿した論文を含む貴重な資料19点で構成されています。非常に入手が困難なバベッジの著作が収集されています。第2部は、コンピュータの開発史上、特に重要とされている文献で構成されています。  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/ecollection/1069-comp.html>  
ホームページで全点詳細リスト(PDF)を掲載

---

◆【連載】児童書の挿絵画家として活躍した人たち(その25)

■ 51: ゴーブル、ワーイック GOBLE, Warwick (1862-1943)  
ゴーブルは、北ロンドンのダルストーンで旅行業者の息子として生まれ、ロンドン市立学校、ウエストミンスター美術学校等で学びました。彼の得意とするところは着色石版画による印刷の技術でした。  
著名な雑誌であるPall Mall Gazette, Westminster Gazette等へ寄稿しています。  
1896年に、本の挿絵の仕事を始め、最初の仕事はH.G.WellのThe War of the Worldsへの挿絵でした。1897年には、Pearson's Magazine誌に挿絵を描きました。1906年には、マクミラン社の“挿絵入りギフトブック”の正式な挿絵画家に指定され、特にKingsleyのThe Water Babiesや、BasileのStories from the Pentameroneの様な17世紀のお伽話の多くに挿絵を描きました。  
【wikipedia】[http://en.wikipedia.org/wiki/Warwick\\_Goble](http://en.wikipedia.org/wiki/Warwick_Goble)

■ 52: ハーディ、ダドレイ HARDY, Dudley (1867-1922)  
ダドレイ・ハーディは海洋画家のThomas Bush Hardyの長男として生まれ、絵を描くことに就いて父親から多くを学び影響を受けました。1882年にドイツのデュッセルドルフ・アカデミーで3年間学んだ後、2年間はパリとアントワープで学びました。

イギリスに帰国しロンドンでの生活を始めましたが、ロイヤル・アカデミーで作品展示を始め、その仕事は生涯にわたり続けました。彼の得意とする画の対象は中東とブルターニュ地域であり、砂漠の生活やブルターニュの農民の風景でした。彼はスーダンを訪れたことはありませんでしたが1890年代のスーダン戦争を描く戦争画家となり、ロンドンの雑誌へ戦争画を提供しました。その後フランスのポスター画の影響を受けています。彼の作品はロンドンのヴィクトリア・アルバート美術館に数多く保存されています。  
【wikipedia】[http://en.wikipedia.org/wiki/Dudley\\_Hardy](http://en.wikipedia.org/wiki/Dudley_Hardy)

---

◆ 古書の買い取りを致しています。

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えてください。検討後、段取り等々ご案内いたします。弊社では常時ご相談をお待ちしております。もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。昭和5年に良書通信社文生書院として創業以来80有余年、古書籍一筋に生きております弊社にご相談下されますことを特にお願ひ申し上げます。

【6月の買い取り強化対象品リスト】

注釈民事訴訟法 全9巻 有斐閣  
民法論集 全9冊 有斐閣  
租税法講座 全3冊 ぎょうせい  
資料日本国憲法 全5巻 三省堂  
手塚豊著作集 全10巻 慶応通信  
団藤重光博士古希祝賀論文集 全5巻 有斐閣  
行政法と租税法の課題と展望 新井隆一先生古稀記念 成文堂  
知的財産権その形成と保護 秋吉稔弘先生喜寿記念 新日本法規

- 
- ・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
  - ・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
  - ・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。

---

文生書院のホームページ  
<http://www.bunsei.co.jp/>  
本郷村だより:文生書院のブログ  
<http://blog.bunsei.co.jp/>  
メルマガ【文生だより】バックナンバー・申込み  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/mmbn.html>

---

文生だより (文生書院メールマガジン)

毎月10日/25日発行

第三十八号 (臨時号)  
2013年6月4日

- 
- ◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。
  - ◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。

---

◇ 目次

1. 20世紀メディア情報データベース『占領期の雑誌・新聞情報 1945-1949』  
NPO法人インテリジェンス研究所

---

◆ データベース ご案内 【2013年6月1日より 公開・運用開始しました】

- 20世紀メディア情報データベース『占領期の雑誌・新聞情報 1945-1949』  
<http://20thdb.jp/>  
連合軍の検閲で集められた莫大な資料群。  
百花繚乱の如く解き放たれた真に戦後のスタートを飾る資料。



NP0法人インテリジェンス研究所の 20世紀メディア情報データベース『占領期の雑誌・新聞情報1945-1949』がいよいよ開設しました。サーバーの管理・販売代理は弊社文生書院が行っております。上記のURL にアクセスいただきますと、検索結果は【5件】に制限されるものの、記事の詳細情報まで閲覧可能です。

1945年から1949年までの終戦直後、日本各地で出版された雑誌約14,000誌と地方有力新聞の目次、見出し、著者、広告・商品名、写真挿絵の有無とキャプション、検閲情報の有無等の情報にアクセス可能です。

是非お試しください。たとえば..

~~~~ ~~~~~ ~~~~~ ~~~~~

※戦後の歴代首相の名前を「占領期の雑誌・新聞情報 1945-1949」で検索すると
芦田均で1257件 吉田茂で1424件 片山潜で30件 池田勇人で72件
佐藤栄作で83件 福田赳夫で30件 三木武夫で395件 中曽根康弘で41件
田中角栄で102件

※外国要人で「占領期の雑誌・新聞情報 1945-1949」を検索すると
蒋介石で700件 毛沢東で515件 周恩来で153件 朱徳で66件
トルーマンで4961件 ドッジで587件 ニミッツで16件
マッカーサーで2797件

※芸能界で「占領期の雑誌・新聞情報 1945-1949」を検索すると
笠置シズコで3件 美空ひばりで16件 藤山一郎で161件 黒沢明で172件
高峰秀子で577件 エノケンで927件 東海林太郎で48件 山田五十鈴で319件
田中絹代で428件 小津安二郎で89件 原節子で620件

※スポーツで「占領期の雑誌・新聞情報 1945-1949」を検索すると
相撲で3113件 競輪で683件 競馬で6864件 野球で34538件
蹴球で279件 ラグビーで1013件 登山で1711件 ハイキングで688件

やはり野球の人気に驚く。また競馬の人気も！

※さらに野球選手で「占領期の雑誌・新聞情報 1945-1949」を検索すると
スタルヒンで282件 若林投手で204件 別所投手で294件 水谷監督で13件
三原監督で368件 白石監督で14件 藤本監督で173件 土井垣で224件
川上哲治で197件 千葉で128件 大下選手で279件

※事件で「占領期の雑誌・新聞情報 1945-1949」を検索すると
横浜事件で7件 下山事件で927件 三鷹事件で1478件 松川事件で105件

以前は福島（列車転覆）事件と言われていたようです。

※都市で「占領期の雑誌・新聞情報 1945-1949」で検索すると
北京で643件 天津で619件 上海で4436件 奉天で176件
満州で1997件 朝鮮で6640件 京城で2088件 平壤で273件
樺太で1250件 シベリアで2257件

~~~~ ~~~~~ ~~~~~ ~~~~~

..の記事がヒットしました。◆ぜひ気になる言葉でヒット件数をご確認ください◆

商用のフルバージョンでは、検索結果の【全件情報を表示】するほか、

- \* 雑誌タイトルの頭文字順（請求番号順）
- \* 政治・社会・教育・文学・科学技術等の分類順（分類番号順、小冊子分類順）
- \* 都道府県ごとの発行地順（地域番号順）

の各順に、タイトル一覧表示／そのタイトルの記事一覧を辿るブラウザ機能もフルにご利用いただけます。

【2013年料金表】[日本国内向け 年間利用料金]

|                 |                       |
|-----------------|-----------------------|
| 大学およびそれに準ずる研究機関 | 利用料金 ¥210,000 (税込) /年 |
| 公共図書館           | 利用料金 ¥105,000 (税込) /年 |
| 企業              | 利用料金 ¥210,000 (税込) /年 |

※公共図書館・企業向けに月々のシステム料金にてご利用いただける  
価格も用意してございます。お問い合わせください。

お問い合わせ <mailto:info@bunsei.co.jp>

気になる記事は、マイクロ版を収蔵する国立国会図書館（閲覧・複写・遠隔複写可能）、一部公共図書館（県立図書館など）、あるいは研究者の方では一部大学図書館等で閲覧してください。

戦争と厳しい統制から解放された、終戦直後の活気あふれる人々の息吹をご覧ください。現在の日本の課題と展望に繋がるヒントが必ずや見つかるでしょう。

~~~~~  
【NPO法人 インテリジェンス研究所とは <http://www.npointelligence.com/>】
われわれは「占領期新聞・雑誌情報データベース」の完成がせまった2012年1月に東京都から特定非営利活動法人インテリジェンス研究所（以下、NPO法人インテリジェンス研究所）としての認証を受けました。以下の事業を展開いたします。
（定款より抜粋） 【詳しく上記ホームページをご覧ください】

ー活動内容（主な事業）ー

- 1) インテリジェンス分野における調査・研究および普及・啓蒙
- 2) 学術的研究用データベースの運営・拡充および普及・啓蒙
- 3) 学術的研究誌および研究書籍などの発行および電子出版事業
- 4) 情報公開制度を活用した歴史的史料の収集・公開・普及
- 5) その他目的を達成するために必要な事業

~~~~~

〔文生書院ホームページでも随時情報を発信しています〕

<http://www.bunsei.co.jp/ja/hanbaidairi/dbviaweb/np.html>

〔『占領期の雑誌・新聞情報 1945-1949』開設記念 関連資料特価セール〕

<http://www.bunsei.co.jp/ja/component/content/article/44-tokusenhin/1072-45.html>

〔文生書院ブログ：20世紀メディア情報データベース～詳細結果の項目解説〕

<http://blog.bunsei.co.jp/2013/06/03/20db-riyou/>

- 
- ・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
  - ・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
  - ・メルマガご不要の方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。

---

文生書院のホームページ

<http://www.bunsei.co.jp/>

本郷村だより：文生書院のブログ

<http://blog.bunsei.co.jp/>

メルマガ【文生だより】バックナンバー・申込み

<http://www.bunsei.co.jp/ja/mmbn.html>

---

文生だより（文生書院メールマガジン）

第三十七号

2013年5月24日

毎月10日/25日発行

- 
- ◇メールマガジンがご不要の方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけると幸いです。
  - ◇ウイルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。
- 

◇ 目次

1. データベース ご案内 【2013年6月1日 公開・運用開始〔決定〕】  
20世紀メディア情報データベース『占領期の雑誌・新聞情報 1945-1949』
2. イベント情報 20世紀メディア研究所：第76回研究会のご案内
3. 新着古書  
『明治初年の錦絵メディア 大阪の錦絵新聞（2）』  
日本占領期関連資料〔2013年6月1日開設記念特価セール〕
4. 【連載】児童書の挿絵画家として活躍した人たち（その24）  
49：BROOKE, Leonard Leslie (1862-1940)  
50：FLINT, William Russell (1880-1969)
5. 古書の買い取りを致しています。【今月の買い取り強化対象品】

---

◆ データベース ご案内 【2013年6月1日 公開・運用開始〔決定〕】

---

■ 20世紀メディア情報データベース 『占領期の雑誌・新聞情報 1945-1949』  
NPO法人インテリジェンス研究所 <http://www.npointelligence.com/>

第二次世界大戦後、日本を占領した連合軍総司令部(GHQ)が占領政策の一環として行ったメディア検閲の結果として民間検閲局(CCD)に保管していた資料がある。これら1945年から1949年を中心にしたおびただしい数の出版物は、その重要性を認識し保存に尽力した大学教授の名前からプランゲ文庫と命名され、現在は米国メリーランド大学マッケルディン図書館に収蔵されている。

~~~~~

本データベースは、プランゲ文庫の全雑誌13,787誌の、全号表紙・目次等から著者名、記事・論文タイトル名、本文小見出し、分類番号、検閲に関する情報、巻号、発行所(出版者)、発行年月日、発行地などの情報を入力しデータベース化しました。特に小見出しのデータ化により、ヒット率を高めています。

また同所蔵の新聞については、日本新聞協会(当時)加盟地方有力紙の、見出し、記事冒頭100字(リード部分がある場合はリードのみ)、人名、国名、地名、写真の有無(ある場合はキャプション)、掲載紙名、掲載日、発行形態(朝刊・夕刊・附録・号外)情報、広告(広告主、商品名)についてもデータ化しました。広告のデータベース化は他に類例がありません。

~~~~~

【データベースの特徴】

「簡易検索機能」「詳細検索機能」の二つの検索機能と「一覧表示機能=ブラウズ機能(雑誌のみ)」を組み込み、初心者から研究者までのニーズに応えられるシステムとなっています。

【簡易検索機能】では、フリーワードでの検索からヒット記事一覧(表示順のソート可)、さらに個々の記事の詳細情報(基本書誌情報のほかに本データベースの特徴である小見出しデータや検閲情報、新聞では広告に関するデータ。また今回新たにフィッシュ数、ゲラの有無、補遺の有無、更に改題継続の有無を付加)を表示します。

【詳細検索機能】では上記に加え、検索時に記事タイトル、執筆者名、雑誌ジャンル、発行地、発行者、雑誌名、発行年月等の項目を指定して、詳しく検索が行えます。

【一覧表示機能=ブラウズ機能】では、1)請求番号順の表示(タイトルの読みの頭文字順A→Z[Z→A]までと補遺資料[フィッシュ56枚分]からなります)。2)国会図書館の分類番号による分野ごとの表示と、プランゲ文庫の特徴である膨大な小冊子を小冊子分類毎に表示。3)全てのデータに出版地の都道府県番号を振り、その番号順毎による表示。以上三種類の一覧表示が可能になります。

~~~~~

【NPO法人 インテリジェンス研究所とは <http://www.npointelligence.com/>】
われわれは「占領期新聞・雑誌情報データベース」の完成がせまった2012年1月に東京都から特定非営利活動法人インテリジェンス研究所(以下、NPO法人インテリジェンス研究所)としての認証を受けました。以下の事業を展開いたします。
(定款より抜粋) [詳しく上記ホームページをご覧ください]

ー活動内容(主な事業)ー

- 1) インテリジェンス分野における調査・研究および普及・啓蒙
- 2) 学術的研究用データベースの運営・拡充および普及・啓蒙
- 3) 学術的研究誌および研究書籍などの発行および電子出版事業
- 4) 情報公開制度を活用した歴史的史料の収集・公開・普及
- 5) その他目的を達成するために必要な事業

~~~~~

[文生書院ホームページでも随時情報を発信しています]  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/hanbaidairi/dbviaweb/np.html>

---

◆ イベント情報

■ 20世紀メディア研究所 : 第76回研究会のご案内  
日時 : 5月25日(土曜日)午後2時30分~午後5時  
場所 : 早稲田大学 早稲田キャンパス1号館2階 現代政治経済研究所 会議室  
\*3号館建替工事のため1号館出入口が大隈講堂側からの一ヶ所になっています。  
資料代 : 500円

発表者：テーマ

- ・陳雅賽（早稲田大学大学院政治学研究科博士後期課程）：  
7・23温州列車脱線事故におけるネット世論の形成  
— 新浪ニュースサイト、新浪微博、天涯揭示板の分析を通じて
- ・樋口喜昭（早稲田大学大学院政治学研究科博士後期課程）：  
初期のラジオ放送にみるローカリティ  
— 日本放送協会の機関誌を手がかりに
- ・土屋礼子（早稲田大学政治経済学術院）：  
占領期の大学生新聞

© 20世紀メディア研究所 ホームページ <http://www.waseda.jp/prj-m20th/>

---

◆ 新着古書

■ 『明治初年の錦絵メディア 大阪の錦絵新聞（2）』

本コレクションは、大阪の錦絵新聞40枚から構成されております。上部の極一部が糊で、A4版の白い台紙に貼られております。刷りの状態も良好で、保存状態も良く大阪の錦絵新聞としては非常に程度の良いものだと思います。  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1066-2013-04-28-07-15-43.html>  
各点明細をホームページに掲載

■ 日本占領期関連資料〔2013年6月1日開設記念特価セール〕

『プランゲ文庫 冊子体目録』シリーズ

- 1) G・W・プランゲ文庫児童書目録
- 2) G・W・プランゲ文庫雑誌目録
- 3) G・W・プランゲ文庫新聞目録
- 4) G・W・プランゲ文庫教育図書目録

『福島鑄郎所蔵占領期雑誌目録』 福島鑄郎編

『社会科学文献解説』（古書） 昭和20-27年 大阪市立大学経済研究所編

『占領下日本 — 同時代英語文献集成』 Edition Synapse, Tokyo

<http://www.bunsei.co.jp/ja/hanbaidairi/dbviaweb/npo/1072-1945-49.html>

---

◆ 【連載】児童書の挿絵画家として活躍した人たち（その24）

■ 49：ブルーク、レオナード・レスリー BROOKE, Leonard Leslie (1862-1940)

ブルークは、バーケンヘッド生まれのアーティストで作家でもあった人。イタリアへの旅行の際に、部分的難聴の原因となった重度の腸チフスに感染しました。そのために彼は大学への進学を諦め、バーケンヘッド美術学校への入学を選びました。のち、セントジョーンズ・ウッド美術学校に進み、更に王立美術アカデミーに入り、1888年にアーミテージ勲章を受賞しました。彼の特長は、ペンとインク線画や水彩を使って、本や本の表紙を描くことでした。彼の一大転機となったのは、1891年に当時マクミラン社から刊行されていたモールズワーズ女史の“ヴィクトリア朝期の児童のための小説”の挿し絵画家として活躍していたウォルター・クレインの後を引き継いだことでした。更にアンドリュー・ラングの童謡絵本に描いた巧みなウイットの富んだ挿絵が、イラストレーターとしての彼の評価を確立しました。彼は、更にジョニー・クロウ本や多くのおとぎ話や童謡の本を描き子ども達の人気を得ました。

【wikipedia】[http://en.wikipedia.org/wiki/Leonard\\_Leslie\\_Brooke](http://en.wikipedia.org/wiki/Leonard_Leslie_Brooke)

■ 50：フリント、ウィリアム・ラッセル FLINT, William Russell (1880-1969)

フリントはエディンバラの生まれ。幼少期に早くもその芸術的才能は見出されました。王立芸術学校で学びました。彼はまた、大規模な印刷工場で6年もの間見習いの仕事をしました。

20歳の時に、医学関係のイラストレーターになることを志し、ロンドンに移ります。1903年に、Illustrated London News社に入社し、そこで大英帝国の世界における大きな動きを知るようになります。1907年に独立し、その後、マロリーの「アーサー王物語」、チャーサーの「カンタベリー物語」、ホーマーの「オデッセイ」など、古典の限定版本に挿絵を描いています。また、彼の水彩画による女性の描写は商業的にも成功を収めました

【wikipedia】[http://en.wikipedia.org/wiki/William\\_Russell\\_Flint](http://en.wikipedia.org/wiki/William_Russell_Flint)

---

◆ 古書の買い取りを致しています。

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えてください。検討後、段取り等々ご案内いたします。

弊社では常時ご相談をお待ちしております。  
もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。  
昭和5年に良書通信社文生書院として創業以来80有余年、古書籍一筋に生きております弊社にご相談下されまことを特にお願い申し上げます。

【今月の買い取り強化対象品】

日本近代立法資料叢書 全32巻 商事法務研究会  
近代日本法制史料集 全20巻 国学院大学日本文化研究所  
戦後地方行財政資料 全7冊 勁草書房  
戦争と平和の法 全3巻 酒井書店  
現代民法学の基本問題 上中下 第一法規  
民事法理論の諸問題 上下 成文堂

- 
- ・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
  - ・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
  - ・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。
- 

文生書院のホームページ  
<http://www.bunsei.co.jp/>  
本郷村だより:文生書院のブログ  
<http://blog.bunsei.co.jp/>  
メルマガ【文生だより】バックナンバー・申込み  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/mmbn.html>

---

文生だより（文生書院メールマガジン）

毎月10日/25日発行

第三十六号  
2013年5月10日

- 
- ◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。
  - ◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。
- 

◇ 目次

1. 新刊案内『武内桂舟口絵集』山田奈々子著
  2. 文生書院 刊行案内『キネマ旬報 第16回配本』復刻版
  3. 新着古書  
『木版口絵作品145点と貼込帖2種』  
『植物誌（カザナテンセ図書館蔵本ファクシミリ版）』
  4. 冊子体目録『教育・心理学・スポーツ・社会・福祉特集号』【贈呈】
  5. イベント情報 第2回諜報研究会 開催のご案内
  6. 【連載】児童書の挿絵画家として活躍した人たち（その23）  
48：BEDFORD, Francis Donkin (1865-1954)
  7. 古書の買い取りを致しています。【今月の買い取り強化対象品】
- 

◆ 『武内桂舟口絵集』 山田奈々子著（文生書院 新刊案内）

■ 武内桂舟口絵集 Kuchi-e Hanga by Takeuchi Keishu 山田奈々子著  
[口絵作家作品集 その1] 300部限定出版 5月刊行  
菊判 224ページ ISBN978-4-89253-520-8 6,000円税別（予価）

木版口絵の揺籃期から、最盛期、そして木版口絵が美人画中心の口絵になり、やがてその需要を失う終焉期に至るまでの約三十年間、常に第一人者として活躍し続けた武内桂舟の画業を、単行本や、活躍の中心であった『文藝倶楽部』に掲載された口絵からたどる。

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/1063-keishu.html>

【「はじめに」より抜粋】

明治大正はもとより昭和でさえも、遠い昔になろうとする当今、武内桂舟（1861-1

943) の名前を知る人も少ないが、明治の産物である近代文学に風俗画の挿絵、口絵を描き一世を風靡した画家・武内桂舟を今一度認識して貰うために、その業績を特集に編んで紹介することにした。

浮世絵伝統の技術を継承した極彩色の木版画が、浮世絵が衰退した以後、江戸末期明治の小説の巻頭につけられる口絵となって大衆のなかで生き延びていたことも、武内桂舟の働き同様余り知られていない。

口絵 (frontispiece) という名前の通り、小説の巻頭につけられて、読者が読む事前に登場人物を知らせるといのが、口絵本来の役目であるが、次第に文芸雑誌においては、グラビアの役目をする美人画口絵が主流になったこともある。その場合当時の風俗習慣をいかに克明に表明し、最新のファッションを全国津々裏々まで行き渡らせるという役目も果たした。いずれの場合においても、当時の社会において口絵が時代の産物として重要な文化的役割を果たして来たかを、さらに見直していきたいと考えた。

山田奈々子氏 著作:

【木版口絵総覧】明治・大正期の文学作品を中心として ISBN 4-89253-300-9

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/128-souran.html>

【口絵名作物語集】明治・大正期に咲き誇った口絵の名作 ISBN 4-89253-322-X

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/127-meisaku.html>

【美人画口絵歳時記】 ISBN978-4-89253-397-6

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/125-bijinga.html>

---

◆ 『キネマ旬報 第16回配本』復刻版 6月刊行予定 (文生書院 刊行案内)

■ 『キネマ旬報 No. 510-526号』 [昭和9年7月-12月] 全17冊 ¥105,420円 (税込)

◇ 『キネマ旬報』元装復刻版の【製本】について ◇

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-06-12/609-2010-12-07-08-30-14.html>

基本的に元装復刻版は各冊毎のPaperboundにカバーをつけた物です。製本には新刊の時の数製本と古書やバックナンバーを再製本する諸製本の2種類の方法があります。数製本は“かずせいほん”、諸製本は“もろせいほん”と読みます。

数製本では殆どが機械を使い、折り、帳合、カガリ、花切れ、表紙張り、丸みだしと機械の流れ作業の中で製本されます。諸製本は、一部を除き、上記の作業が殆ど手作業で行われます。古書籍・雑誌の再製本が中心です。

今回の元装復刻版は諸製本の手法により製本いたします。手作業故に製本期間は約1ヶ月を要します。ただし、カガリ部分だけは機械によりますが、堅牢さの為に手差しのカガリをいたします。各配本は3冊-6冊の製本になります。

電子書籍の台頭によって、これら手作業の製本技術『物としての本の文化』が危機に瀕しています。弊社では現在、数社の諸製本所をお願いしており、この技術を後世に残すべく努力致したいと思っております。

色々な種類の製本が可能です。お問合せいただけますれば、詳しく説明申し上げます。製本は装丁の重要な一部分です。其れを作り出す職人の織りなす文化を大切にしたいと考えています。

【既刊分】

第1-15回配本 『キネマ旬報 No. 249-509』 [昭和2年1月-昭和9年6月]

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-06-12/528--2.html>

---

◆ 新着古書

■ 『木版口絵作品145点と貼込帖2種』

一口に挿絵と言われるものは口絵を内包するように思われがちですが、挿絵は文中に白黒で描かれて話の内容や場面の状況を説明する為のものであり、口絵は巻頭で主人公の人物、風貌、性格をその時代の風俗、習慣に照らして作品の特徴を読者に伝えるものであり、画家自身の美的感覚を駆使して描かれねば成らない独立した一種の美術作品であります。

それ故、木版口絵は、其の後に日本画壇の大家として巣立つ数多くの画家の温床に

なっていた事も事実であります(『木版口絵総覧』より抜粋意識)。此処に、弊社で集めました木版口絵約145作品と二種の貼込帖をご案内致します。  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1065-2013-04-26-07-43-05.html>  
全作品の絵師・題名/著者名/掲載誌名/巻数/発行年/各点価格をホームページに掲載

■『植物誌(カザナテンセ図書館蔵本ファクシミリ版)』  
Historia Plantarum(『植物誌』)の名で知られる本写本は14世紀末に、ボヘミア王ヴァーツラフ4世のために制作されたものです。古代のディオスクリデスの『薬物誌』やクラテウアスの「薬草図」の伝統を受け継いだ中世の「健康の園」の流れをくむ一種の薬物誌です。

カザナテンセ図書館所蔵の本豪華写本は大型羊皮紙(433x288mm)に約500の植物図、80余りの動物図と30余りの鉱物図さらに若干の日常生活の光景に関する記述と挿絵が、295枚の紙葉両面に描かれています。(解説書と岩波書店HPより引用)  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/959-2012-03-24-09-21-58.html>  
大場秀章 小佐野重利編 岩波書店 平16 ファクシミリ版 B3変型435x293  
解説書共全2冊 額装用シート[3葉]付 限定750部のうち749番 木函 輸送箱

◆ 冊子体目録『教育・心理学・スポーツ・社会・福祉特集号』復刊4号(257号)

◆ 【贈呈:送料無料】 5月9日発行 一部写真・解説を掲載 ◆  
ご希望の方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお送り先をお知らせください。  
送料無料でお送りいたします。ご連絡お待ちしております。

|      |            |      |      |            |       |
|------|------------|------|------|------------|-------|
| 第1章  | 紙芝居        | 200  | 第2章  | 教科書        | 637   |
| 第3章  | 学校史・教育史    | 712  | 第4章  | 教育学・海外教育   | 297   |
| 第5章  | 教育行政       | 139  | 第6章  | 教職員        | 241   |
| 第7章  | 学校・学級・児童   | 242  | 第8章  | 教材・学習指導    | 382   |
| 第9章  | 初等・中等・高等教育 | 236  | 第10章 | 社会教育・生活指導  | 245   |
| 第11章 | 体育・保健・競技史  | 435  | 第12章 | 特殊教育・障害教育  | 325   |
| 第13章 | 心理学・精神医学   | 381  | 第14章 | 言語         | 82    |
| 第15章 | 青少年・婦人     | 169  | 第16章 | 社会学        | 104   |
| 第17章 | 社会史・同和問題   | 226  | 第18章 | 年金・社会保障・医療 | 384   |
| 第19章 | 暮らし・消費・家計  | 512  | 第20章 | 追加・新規      | 150   |
| 第21章 | 教育関係史(叢書)  | 97   | 第22章 | 教育社会叢書全集   | 378   |
| 第23章 | 雑誌         | 1094 |      | 合計         | 7668点 |

(内訳) 単行本 5749点, 叢書 475点, 雑誌 1094点

【文生書院:冊子体目録(復刊)既刊一覧】

<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/list-of-old-books.html>

◆ イベント情報

■ 第2回諜報研究会 開催のご案内

主催:NPO法人インテリジェンス研究所 / 共催:早稲田大学20世紀メディア研究所

日時 : 5月11日(土曜日) 13時20分受付 14時開会 (17時半頃閉会予定)

会場 : 早稲田大学 1号館2階 現代政治経済研究所 会議室

資料代 : 500円 (NPO正会員または『Intelligence』購読会員の方は不要です)

報告者 :

(1) 14:05~15:15 山本 武利 (NPO法人インテリジェンス研究所理事長)

「インテリジェンスから見たGHQ資料の価値—史資料解説連続講座(1)」

(2) 15:25~16:25 関 誠 (帝塚山大学非常勤講師)

「明治前期における日本の軍事情報活動と対外政策過程」

(3) 16:30~17:30 小森 雄太 (福井大学博士人材キャリア開発支援センター研究員)

「政軍関係論から見たインテリジェンス—その統制に注目して—(仮)」

※ 研究会閉会后、簡単な懇親会を準備しております。参加費は1,000円です。多くの方々の交流の場となれば幸いです。

※ ご参加希望の方は以下の事項(2.および3.は任意)をご記入のうえ電子メール <mailto:npointelligence@gmail.com> までお申し込み下さい。なお事前申し込みされない方でも、当日ご参加可能です。

件名:『第2回諜報研究会参加希望』

申請者情報:

1. ご氏名(ふりがな) 2. ご所属・ご職業・ご研究分野など

3. 当研究所からの今後のご案内を希望される方はご郵送希望先(ご住所など)  
4. 懇親会への参加 / 不参加  
※ NPO法人インテリジェンス研究所 ホームページ <http://npointelligence.com/>

◆【連載】児童書の挿絵画家として活躍した人たち(その23)

■ 48 : ベッドフォード、フランシス・ドンキン

BEDFORD, Francis Donkin (1865-1954)

ベッドフォードは、児童書の挿絵画家としては多作な画家でした。モノクロ版とフルカラーの両方の作品を残しています。また、新しく開発された4色のプロセスを活用した最初のアーティストの一人でもありました。彼の絵の設定は明らかに建築家であった時の経験を反映しています。

【wikipedia】[http://en.wikipedia.org/wiki/Francis\\_Donkin\\_Bedford](http://en.wikipedia.org/wiki/Francis_Donkin_Bedford)

◆ 古書の買い取りを致しています。

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えてください。検討後、段取り等々ご案内いたします。弊社では常時ご相談をお待ちしております。

もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。

昭和5年に良書通信社文生書院として創業以来80有余年、古書籍一筋に生きております弊社にご相談下されまことを特にお願ひ申し上げます。

【今月の買い取り強化対象品】

日本近代立法資料叢書 全32巻 商事法務研究会  
近代日本法制史料集 全20巻 国学院大学日本文化研究所  
戦後地方行財政資料 全7冊 勁草書房  
戦争と平和の法 全3巻 酒井書店  
現代民法学の基本問題 上中下 第一法規  
民法法理論の諸問題 上下 成文堂

- ・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。  
・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。  
・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。

文生書院のホームページ

<http://www.bunsei.co.jp/>

本郷村だより:文生書院のブログ

<http://blog.bunsei.co.jp/>

メルマガ【文生だより】バックナンバー・申込み

<http://www.bunsei.co.jp/ja/mmbn.html>

文生だより (文生書院メールマガジン)

毎月10日/25日発行

第三十五号  
2013年4月25日

- ◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。  
また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。  
◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。

◇ 目次

1. イベント情報 文の京(ふみのみやこ)の古本市(古書即売展)
2. 冊子体目録『教育・心理学・スポーツ・社会・福祉特集号』【贈呈】
3. 新刊案内『インテリジェンス Volume13』20世紀メディア研究所【発売開始】
4. 【連載】児童書の挿絵画家として活躍した人たち(その22)  
45 : WEIR, Harrison William (1824-1906)  
46 : WHISTLER, Reginald John (1905-1944)  
47 : WOODWARD, Alice Bolingbroke (1862-1951)



5. 古書の買い取りを致しています。

◆ イベント情報 文の京(ふみのみやこ)の古本市 (古書即売展)

■ 『文の京(ふみのみやこ)の古本市』 埋もれた本を再発見

定期的開催をしている、文の京の古本市を4月末より開催します。和本古典籍、作家原稿・書簡、稀覯本、学術書からサブカルチャーまで、専門店、個性派ぞろいの「文京の古本屋」の古書展示・即売会です。地下鉄「春日」駅直結、雨にも濡れず、ご覧いただけます。

◆ 期間

2013年4月25日(木)～5月2日(木) 10:00～19:00

◆ 会場

文京区役所(文京シビックセンター)1階 アンテナスポット  
東京都文京区春日1丁目16-21

◆ 交通機関

駐車場(有料) 利用時間8:15～22:00 利用台数130台  
東京メトロ 後樂園駅・丸の内線(4a・5番出口)南北線(5番出口)徒歩1分  
都営地下鉄春日駅三田線・大江戸線(文京シビックセンター連絡口)徒歩1分  
JR総武線 水道橋駅(東口)徒歩9分

◆ ホームページ

文京の古本屋 <http://www.kosho.ne.jp/~bunkyo/>

文生書院では、ロシアのコマロフ植物研究所に所蔵されている原図版を実物大で復刻した『シーボルト旧蔵日本植物 図譜コレクション全3巻・和文解説』(1994年丸善刊)の第1巻A、Bの2冊を解体し、収められている341枚(すべてB3版)の植物画図版を1枚¥1,000で販売するという企画を考えました。多くの大学図書館等に所蔵されているにも拘らず、ポタニカルアートの愛好家が目にする事が出来なかった素晴らしい図版を是非お求め下さい。

\* 川原慶賀による201点の未公開図譜

\* 慶賀の図でシーボルト「日本植物誌」に使用された62点

\* 他の絵師(清水東谷、川原玉賀ら、あるいはドイツ人画家)によるもの67点

\* 版下に使用されたもの11点

【文生書院ホームページ】

<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/ecollection/108-siebold.html>

◆ 冊子体目録『教育・心理学・スポーツ・社会・福祉特集号』復刊4号(257号)

◆ 【贈呈:送料無料】 5月上旬発行予定 一部写真・解説を掲載 ◆

ご希望の方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお送り先をお知らせください。  
送料無料でお送りいたします。ご連絡お待ちしております。

|      |            |      |      |            |     |
|------|------------|------|------|------------|-----|
| 第1章  | 紙芝居        | 200  | 第2章  | 教科書        | 637 |
| 第3章  | 学校史・教育史    | 712  | 第4章  | 教育学・海外教育   | 297 |
| 第5章  | 教育行政       | 139  | 第6章  | 教職員        | 241 |
| 第7章  | 学校・学級・児童   | 242  | 第8章  | 教材・学習指導    | 382 |
| 第9章  | 初等・中等・高等教育 | 236  | 第10章 | 社会教育・生活指導  | 245 |
| 第11章 | 体育・保健・競技史  | 435  | 第12章 | 特殊教育・障害教育  | 325 |
| 第13章 | 心理学・精神医学   | 381  | 第14章 | 言語         | 82  |
| 第15章 | 青少年・婦人     | 169  | 第16章 | 社会学        | 104 |
| 第17章 | 社会史・同和問題   | 226  | 第18章 | 年金・社会保障・医療 | 384 |
| 第19章 | 暮らし・消費・家計  | 512  | 第20章 | 追加・新規      | 150 |
| 第21章 | 教育関係史(叢書)  | 97   | 第22章 | 教育社会叢書全集   | 378 |
| 第23章 | 雑誌         | 1094 |      |            |     |

合計 7668点

(内訳) 単行本 5749点, 叢書 475点, 雑誌 1094点

◆ 『インテリジェンス Volume 13』 【最新刊】20世紀メディア研究所 (新刊案内)

2013年4月25日発売開始 B5版 155p. ¥2,000 (+消費税と送料: 合計¥2,180)  
ISSN 1347-2275 ISBN 978-4-89253-521-5

文生書院ホームページにて書影、目次公開しています。是非ご覧ください。  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/728-intelligence5.html>  
ご注文・ご照会は、こちらのフォームから受け付けております。  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/inquiry.html>

---

◆【連載】児童書の挿絵画家として活躍した人たち（その２）

■ 45 : ウェイア、ハリソン・ウィリアム WEIR, Harrison William (1824-1906)  
動物画家、挿絵画家。 キャンパーウェルで教育を受けた後、ジョージ・バクスターについて多色刷りの印刷技法を学びました。しかし、印刷よりも画業を好み、早くから鳥や他の動物の習作に専念する様になりました。  
友達にチャールズ・ダーウィンが居たり、鳩を飼う趣味が有ったりと、彼は博物学にも造詣が深かった様です。  
ウェイアは、ヴィクトリア朝期の人としては稀なくらいに野鳥や家禽を愛し、極端な程描写の精確さと、その絵の登場キャラクターの生命感を追求した画家でした。  
【wikipedia】 [http://en.wikipedia.org/wiki/Harrison\\_Weir](http://en.wikipedia.org/wiki/Harrison_Weir)

■ 46 : ホイッスラー、レジナルド・ジョン  
WHISTLER, Reginald John (1905-1944)  
通称レックス (Rex)。ハイリーベリーで教育を受け、1922年から26年迄ロイヤル・アカデミー美術学校で学んだ後、「石版画家・意匠図案家・彫刻家・製本職人の会 (SLADE)」に入会しています。  
彼は、微妙な色彩の油絵と、書籍挿絵という二つの全く異なった分野で活躍しました。彼の挿絵の作風は、装飾過剰なバロック調の縁飾りに囲まれた18世紀を髣髴とさせる様なものでした。  
中でも、Gulliver's Travels「ガリヴァー旅行記」(1930年刊)の挿絵が最高傑作でしょう。この本の挿絵は、一見すると銅板印刷の様に見えながら、実際にはグラビア印刷で複製されたペン画であり、古い木版の様に色褪せたセピア色で刷った上に手彩色施すという念の入ったものです。  
挿絵の他に、彼は多くの本の表紙のデザインを手掛たり、また当時、時代の先端を行っていたブルームスベリーの芸術家集団とも交流があるなど、多彩な活動をしていました。残念ながら、彼は、第二次世界大戦中のノルマンディーで、事故に遭い39才の若さで亡くなっています。  
【wikipedia】 [http://en.wikipedia.org/wiki/Rex\\_Whistler](http://en.wikipedia.org/wiki/Rex_Whistler)

■ 47 : ウッドワード、アリス・ボーリングブローク  
WOODWARD, Alice Bolingbroke (1862-1951)  
ロンドンのチェルシー生まれ。児童本の挿絵画家。主に、ペンと水彩を用いて制作していましたが、その他にも鉛筆で描く事もありました。彼女の図案は、どこことなくラッカムの思わせる所が有りますが、ラッカムの様な邪悪さを表す様な要素、雰囲気作りの才には欠けていた様です。  
然し、彼女の作品は、The Studio誌で大いに賞賛されています。彼女が最も活躍したのは1885年から1920年でした。  
【wikipedia】 [http://en.wikipedia.org/wiki/Alice\\_B.\\_Woodward](http://en.wikipedia.org/wiki/Alice_B._Woodward)

---

◆ 古書の買い取りを致しています。

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えてください。検討後、段取り等々ご案内いたします。弊社では常時ご相談をお待ちしております。  
もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。  
昭和5年に良書通信社文生書院として創業以来80有余年、古書籍一筋に生きております弊社にご相談下されますことを特にお願ひ申し上げます。

- 
- ・ 引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
  - ・ ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
  - ・ メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。

文生だより (文生書院メールマガジン)

毎月10日/25日発行

第三十四号  
2013年4月10日

- 
- ◇ メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。
- ◇ ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。
- 

◇ 目次

1. データベース ご案内 【2013年6月1日 公開・運用開始予定】  
20世紀メディア情報データベース NPO法人インテリジェンス研究所
2. 新刊案内  
『インテリジェンス Volume 13』20世紀メディア研究所
3. イベント情報 20世紀メディア研究所 : 第74回研究会のご案内
4. 【連載】児童書の挿絵画家として活躍した人たち (その2 1)  
43 : TENNIEL, Sir John (1820-1914)  
44 : WAIN, Louis William (1860-1939)
5. 古書の買い取りを致しています。

---

◆ データベース ご案内 【2013年6月1日 公開・運用開始予定】

---

■ 20世紀メディア情報データベース 20th Century Media Information database

NPO法人インテリジェンス研究所  
早稲田大学政治経済学術院 現代政治経済研究所  
早稲田大学 20世紀メディア研究所

【本データベースの特色と目標】

NPO法人インテリジェンス研究所は2000年から日本学術振興会の科学研究費を受け、プランゲ文庫の目次データベース作成プロジェクトを推進してきました。プランゲ文庫は米国メリーランド大学所蔵の占領期検閲の活字メディアの一大コレクションで、雑誌の場合、国立国会図書館でもタイトルでその2割しか所蔵していません。われわれは2004年に同文庫所蔵の全雑誌のデータベースを完成させました。2006年からは新聞データベースの作成に取りかかりました。新聞では記事だけでなく、広告の目次を取り込み、2012年4月に地方有力紙22紙の作業が終了しました。新聞、雑誌合わせて322万件の膨大なデータベースを構築しました。2002年から逐次、インターネットで公開し、その登録者は現在6,100名に達しています。

早稲田大学現代政治経済研究所ではNPO設立の意義を積極的に評価され、われわれと提携した活動を2013年4月から行うことになりました。当NPOは大学から事務室・助手が提供されます。しかしこのデータベースの公開のための費用は基本的にNPO側が調達せねばなりません。サーバー更新・維持・管理、利用者認証システム開発などの設備費、事務所維持の諸経費、人件費はけっこうかかります。やむなくデータベースの有料化で、維持費の一部の調達を図ることになりました。

有料化は2013年6月までに実施いたしますが、移行の日時は未定です。決定次第お知らせいたします。

当NPOではプランゲ文庫データベースをさらに拡充する目標を掲げています。占領期に限らず、明治期から平成期の現在にいたるメディア、インテリジェンス関連の資料をデジタル化して、本データベースに投入する予定です。そのためデータベース名も「20世紀メディア情報データベース」を称することとなりました。今後ともわれわれの活動へのご理解、ご支援をお願い申し上げます。

2013年4月吉日  
NPO法人 インテリジェンス研究所 理事長 山本武利

【データベースの運営をお受けして】

弊社では2000年より、メリーランド大学所蔵プランゲ文庫雑誌コレクションのマイクロフィッシュ版の国内販売をはじめ、2004年より同新聞コレクションのマイクロフィルムの販売も加えました。しかし、契約期間満了に伴い2010年に販売を休止いたしました。この短い期間ではありましたが、マイクロ製品は多くの機関でご購入いただきました。此処に改めて御礼申し上げます。

残念ながら、膨大な資料群でありますプランゲ・コレクションには、当初雑誌目録3冊しか書誌ツールが無く、早稲田大学20世紀メディア研究所製作の占領期データベースが2004年に出現したことによってはじめて詳細な部分への検索も可能となりました。

掲載された国会図書館の蔵書番号によって、本文へのアクセスも至便となったとの評価が多くの方々より同研究所へ届いているそうです。旧データベースでは、簡易検索と詳細検索の二種類の検索方法でしたが、今回はそれに一覧表示（ブラウザ）機能を付け加える予定です。また、同研究所で蓄積されております未発表データも徐々にではありますが、追加して行きたいと思っております。

今後ともご指導の程何卒宜しくお願い申し上げます。 2013年4月吉日  
[運営受託・総販売元] 株式会社文生書院 代表取締役 小沼良成

■ 文生書院ホームページでも随時情報を発信いたします。  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/hanbaidairi/dbviaweb/npa.html>

#### ■ 関連資料

インテリジェンス Intelligence [新刊/バックナンバー]最新刊:下記ご覧ください  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/magazineintelligence.html>  
吉村敬子著 戦前・戦後検閲資料及び文書 [新刊]  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/465-yoshimurayoshikocho.html>  
福島鑄郎編 福島鑄郎所蔵 占領期雑誌目録 [新刊]  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/129-fukushimamokuroku.html>  
STARS and STRIPES 【Pacific (Mid Pacific) Ocean Areas】 [復刻]  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-06-12/157-starsandstripes.html>  
【近現代における諜報機関の研究】 Espionage and Cryptography [古書]  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/ecollection/119-espionage.html>

---

#### ◆ 『インテリジェンス Volume 13』 【最新刊】 20世紀メディア研究所（新刊案内）

---

B5版 ¥2,000（+消費税と送料：合計¥2,180） 2013年4月26日 発売開始

#### ◆ 特集：日米広報外交とアジアの情報戦

- ・ 真実は最良のプロパガンダ / ナンシー・スノウ（訳：羽生浩一）
- ・ アメリカ情報諮問委員会と心理学者マーク・A・メイ / 土屋由香
- ・ 帝国日本の広報文化外交と東アジア / 小林聡明
- ・ 張鼓峰事件における日本陸軍の情報活動 / 宮杉浩泰
- ・ “米ソ提携”に日本軍はどう対応したか / 米濱泰英

#### ◆ 特集：占領期メディア再考

- ・ GHQ占領期における「文楽」の変容 / 川崎賢子
- ・ GHQ/SCAPの文化政策と美術 / 佐藤香里
- ・ 被爆者はどこに行ったのか？ / 石川巧
- ・ CCD資料の中での「CCD日報」の価値 / 山本武利
- ・ 占領期CIE情報センターの利用者に関する一考察 / 土屋礼子

#### ◆ 一般論文

- ・ 国立国会図書館所蔵検閲関係資料・〈特500〉資料群に関する基礎的研究 / 牧義之
- ・ 「日曜報知」時代の小野佐世男 / 小野耕世

#### ◆ 資料紹介

- ・ 海外での「tsunami」初出について / 小林宗之

© 2013年4月26日発売開始 お問い合わせはこちらまで <mailto:info@bunsei.co.jp>  
© 『Intelligence』 会員募集 詳しくは <http://www.waseda.jp/prj-intelligence/>  
© 【バックナンバー 特価販売中です】  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/hanbaidairi/books/523-intelligence.html>

---

## ◆ イベント情報

---

### ■ 20世紀メディア研究所 : 第75回研究会のご案内

日時 : 4月27日(土曜日) 午後2時30分~午後5時

場所 : 早稲田大学 早稲田キャンパス1号館2階 現代政治経済研究所 会議室  
\*3号館建替工事のため1号館出入口が大隈講堂側からの一ヶ所になっています。

資料代 : 500円

発表者 : テーマ

- ・ 前島志保 (法政大学) :  
戦間期の婦人雑誌と出版の大衆化現象
- ・ 小野耕世 (国士舘大学)  
「日曜報知」時代の小野佐世男
- ・ 川崎賢子 (日本映画大学) :  
GHQ占領政策と文楽—近代化と古典化をめぐって

◎ 20世紀メディア研究所 ホームページ <http://www.waseda.jp/prj-m20th/>

---

## ◆ 【連載】 児童書の挿絵画家として活躍した人たち (その21)

---

### ■ 43 : テニエル、サー・ジョン

TENNIEL, Sir John (1820-1914)

風刺画家、挿絵画家。1820年ロンドンに生まれ、ロイヤル・アカデミー美術学校、クリプストン・ストリート・ライフアカデミーで学びました。1840年代に入り、早くも動物の絵で有名になります。

1848年に出版された、彼の挿絵によるイソップ物語が、「パンチ」のマーク・レモンの目に止まり、1851年からは同誌の次席風刺画家として活躍する様になり、1864年には主席に格上げされています。彼は、この雑誌との凡そ半世紀に亘る仕事の中で、実に2000を超える作品を描いたと言われています。

優れたファンタジー画家でもあった彼に絶好の仕事の機会が訪れたのは、1865年、ルイス・キャロルの「不思議の国のアリス」の為に挿絵を依頼された時のことでした。これは、物語の原作者と挿絵画家の稀に見る程の理想的組み合わせであったとも言えます。

1872年、「不思議の国のアリス」の続編として出版された「鏡の国のアリス」にも、彼が挿絵を描きました。1892年に、テニエルはナイトに叙せられています。

【wikipedia】[http://en.wikipedia.org/wiki/John\\_Tenniel](http://en.wikipedia.org/wiki/John_Tenniel)

### ■ 44 : ウェイン、ルイス・ウィリアム

WAIN, Louis William (1860-1939)

動物漫画家、挿絵画家。クリスチャン・ブラザーズで教育を受けた後、1879年迄は音楽の教育を受けていました。その後、1877-1880年迄ウェストロンドン美術学校に学び、1881年からは、そこで教授助手を勤めました。

1882年に、絵入り新聞Illustrated Sporting and Dramatic Newsのスタッフとなり、その頃から猫の絵を描き始めます。それ迄描かれる事の無かった人間世界の様な状況に置かれ、ユーモラスな仕草をする猫達の姿を、非常に美しく巧みに表現しました。

その猫への異常な迄の傾倒の所為か、やがて彼は精神に異常を来し、最後には貧困の中でこの世を去りました。

【wikipedia】[http://en.wikipedia.org/wiki/Louis\\_Wain](http://en.wikipedia.org/wiki/Louis_Wain)

---

## ◆ 古書の買い取りを致しています。

---

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えてください。検討後、段取り等々ご案内いたします。弊社では常時ご相談をお待ちしております。

もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。

昭和5年に良書通信社文生書院として創業以来80有余年、古書籍一筋に生きております弊社にご相談下されますことを特にお願ひ申し上げます。

---

- ・ 引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
- ・ ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。

・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。

---

文生書院のホームページ  
<http://www.bunsei.co.jp/>  
本郷村だより:文生書院のブログ  
<http://blog.bunsei.co.jp/>  
メルマガ【文生だより】バックナンバー・申込み  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/mmbn.html>

---

文生だより (文生書院メールマガジン)

毎月10日/25日発行

第三十三号  
2013年3月25日

- 
- ◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。  
また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。  
◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。
- 

◇ 目次

1. 文生書院 新刊案内  
復刻版『初期在北米日本人の記録』全解説付き目録発行
2. 【連載】児童書の挿絵画家として活躍した人たち (その20)  
41 : SHEPARD, Ernest Howard (1879-1976)  
42 : TARRANT, Margaret W. (1888-1959)
3. イベント情報 20世紀メディア研究所 : 第74回研究会のご案内
4. 【古書買取強化月間】

---

◆ 文生書院 新刊案内

■ 復刻版『初期在北米日本人の記録』全解説付き目録発行 【ご請求ください】  
Publications of Early Japanese in North America 暫定版:第4期継続刊行中

第1期から第4期 (北米編132冊、布哇編26冊、別輯4冊、計162冊)  
既刊分全号の解説をまとめた目録を発行しました。

- \* タイトル一覧
- \* 書名・英文書名・価格・ISBN・著者/発行所/ページ数/大きさ・発行年
- \* 解説

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-06-12/161-zaihokubei.html>

〔監修のことば〕

奥泉栄三郎

シカゴ大学レーゲンシュタイン図書館日本学研究担当司書

島国である日本は、飛鳥・桃山の時代から海外留学生・渡航者を出してはいるが、民間人を含めて海外との接点—渡航・通商・交渉・修学—の機会を「国」のレベルで正式に開いた嚆矢は、安政五年（一八五八）の「日本国米利堅合衆国修好通商条約」調印と言って良いだろう。この条約調印は意味深長で、以後の日本人は、生活・言語・文化（排日）・交流（親善）の場として、この若いアメリカを陰に陽に意識してきた。私の知るところでは、日本語の公文書（調印書）がアメリカ合衆国政府当局に提出され、間をおかずして「公」にされたのも、この時点からである。

かくして約百四十年後の現在では、北米における邦人だけでも百万人という統計で、帰化済みの人達や「日系」市民を加算すると、彼ら邦人プラス日系の実勢は、これを軽視出来ない現況にある。北米は事実として、特に日本人と切り離せない。永い歴史認識の流れの中で、いつの時代にも絶えず清新の気を持った「新一世」が渡米しているのであり、彼ら「在米日本人」をして、いきなり「出移民」とか「日系」と呼ぶのにはいささか無理があるのではないか。本復刻シリーズを、〈移民資料〉呼ばわりせずに『初期在北米日本人の記録』とした所以も、実はそこにある。日本における体験的北米観の形成は、いわば無名の彼等に負うところが少なくなく一方で、北米市民は彼等から一定の日本観を築いてきた。

北米における日本人海外移転者、つまり、在北米日本人の自分史・社会史と歴史記録群は、幕末・明治・大正・昭和・平成と途絶えることなく出版されてきたが、発行部数や流通経路のベースがいかにも零細・特殊であり、非売品・会員配布・自費

出版が多かったため、特に初期（昭和戦前期ころまで）のそれらは、極めて入手困難な状況を呈してきた。大震災や太平洋戦争時の米軍による対日空襲で、あるいは日米開戦時における米国連邦政府筋の在北米日本人家庭からの資料没収・接收で、〈日本人の記録〉には散逸・焼失した物も少なくない。

今回の、この『初期在北米日本人の記録』各巻および全体の情報価値は、それが内容的に偉大な体験的記録であり総じて彼らの執筆に向き合う志が高かった、という点を読み取れるところにあるかと思う。本シリーズでは、彼らが出版に注いだ熱情に想いを馳せながら、日米両国間の「現在の中の過去」を引き出してみたい。むろん、ここで取り上げた文献類は体裁や文章力において未完成で、誤認も少なくなく、研究書・歴史書の領域には達していないものもある。広く流布することを目論んだ決定版的な著作ではなく、生活者としての喜びを喜びとし、煩悶を煩悶として筆をおこしている。けれども、時代を超えてみると、これらの書物にみる情報や言説の貴重性については、私どもの喋喋を要すまい。

#### ■ 各期ホームページ

##### 第一期

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-06-12/245-2009-10-13-05-17-49.html>

##### 第二期

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-06-12/242-imin2nd.html>

##### 第三期

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-06-12/244-2009-10-13-04-54-52.html>

##### 第四期

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-06-12/584-4th.html>

#### ■ 『パイオニア情報館』 奥泉栄三郎 著(シカゴ大学)

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/238-hokubei02.html>

【パイオニア情報館：人物情報編】 ISBN4-89253-311-4 ￥6,300[税込]

【パイオニア情報館：北米関係総合出版年表編】 ISBN4-89253-312-2 ￥4,725[税込]

【パイオニア情報館：目次総覧編】 ISBN4-89253-313-0 ￥3,675[税込]

#### ■ 『在北米日本人研究の葉』 奥泉栄三郎編集・校閲

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/237-zaihokubeishiori.html>

配本ご購入者には無料進呈・各16～40頁 ISSN 1882-2266

【第1号（2006年9月）～ 第44/46号（2010年4/6月）PDFにて無料公開中】

#### ■ 布哇(ハワイ)貴重資料解説 (1)～(21)

<http://www.bunsei.co.jp/ja/reprint/1059-hawaii.html>

メルマガ・ブログに連載した“布哇(ハワイ)貴重資料解説”へのリンクページです。

---

#### ◆ 【連載】 児童書の挿絵画家として活躍した人たち（その20）

■ 41: シェパード、アーネスト・ハワード SHEPARD, Ernest Howard (1879-1976)  
ロンドンに建築家の子として生まれる。セントポールスクールで教育を受け、1896年から1902年迄、ハザーレイ美術学校と王立アカデミースクールで、二つの奨学金を得ました。1907年にふたつの作品が「パンチ」に紹介されたのをきっかけに、彼の50年に亘る同誌との関係が始まります。

シェパードの名前は、A.A. ミルンの、くまのプーさんやイーヨー、ケネス・グラハムのひきがえる、穴熊針鼠といった動物達と切り離して語る事は出来ません。彼のペンとインクで生み出されるイラストは、その登場するキャラクターに生命を吹き込み、生き生きと視覚化させて見せています。

シェパードは、精神的抑制を持って、自分自身をペンという頑固な道具の支配に服従させたヒュー・トンブソンの主張の、唯一の継承者でもありました。彼とミルンの理想的な関係や、Wind in the Willow「楽しい川辺」の不朽の名イラストレーションを別にしても、彼は数少ない、完璧な挿絵本Everybody's Pepysを作った事だけで、充分記憶されるに値するものが有ります。

彼は、恐らくテニエル以降、最も愛された児童本の挿絵画家でした。ベヴィス・ヒアリー (Bevis Hillier) は、The Work of E.H. Shepard (Rawle Knox 編・Methuen 1979年刊) の中で、彼を完璧な挿絵画家であり、決して自分の考えを押しつけようとはしなかった。物語を絵に訳出したのであり、変形をする事は無かったと書いています。

シェパードは、1972年に大英帝国勲章(OBE)を受勲しています。1976年3月24日逝去。

【wikipedia】[http://en.wikipedia.org/wiki/E.\\_H.\\_Shepard](http://en.wikipedia.org/wiki/E._H._Shepard)

■ 42 : タラント、 マーガレット・W TARRANT, Margaret W. (1888-1959)  
芸術家パーシー・タラントの娘。クラパム美術学校とハザレース美術学校で学ぶ。  
彼女は最初の仕事を、カレンダーやグリーティングカードのデザインから始めてい  
ますが、これらは殆どがメディチ協会の為の仕事でした。  
モノトーン、多色刷りの両方で制作された彼女の挿絵の作品は、簡潔で、素朴な味  
わいがあり、1920-30年代には非常に人気がありました。これらは、今日で  
もコレクターズ・アイテムとして高い評価を受けています。  
【wikipedia】 [http://en.wikipedia.org/wiki/Margaret\\_Tarrant](http://en.wikipedia.org/wiki/Margaret_Tarrant)

---

◆ イベント情報

■ 20世紀メディア研究所 : 第74回研究会のご案内  
日時 : 3月30日(土曜日) 午後2時30分~午後5時  
場所 : 早稲田大学 早稲田キャンパス1号館2階 現代政治経済研究所 会議室  
\*3号館建替工事のため1号館出入口が大隈講堂側からの一ヶ所になっています。  
資料代 : 500円  
発表者 : テーマ  
・ 藤田篤子(愛知大学大学院博士前期課程) :  
吉屋信子 - 再版戦前作品の占領下における改変の問題  
・ 志村三代子さん(早稲田大学文学学術院非常勤講師) :  
冷戦時代の「日米合作映画」——『サヨナラ』(1957)をめぐって  
・ 吉田則昭(立教大学) :  
戦後における「中野正剛」再考 - 反軍・革新のシンボルと語られたイメージ  
© 20世紀メディア研究所 ホームページ <http://www.waseda.jp/prj-m20th/>

---

◆ 【古書買取強化月間】

今月と来月は移動のシーズン、古書買取強化月間としまして古書買取のご依頼は大  
歓迎です。お引越、建て替え、事務所移転などのご予定がございましたら、ご連絡  
ください。大量の際には、ご自宅、研究室、事務所、会社等へお伺い致します。

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分され  
たい内容・分野や分量をお教えてください。検討後、段取り等々ご案内いたします。  
弊社では常時ご相談をお待ちしております。

もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただくと幸  
いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただ  
くこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い  
取りは無料で承ります。

昭和5年に良書通信社文生書院として創業以来80有余年、古書籍一筋に生きてお  
ります弊社にご相談下されますことを特にお願い申し上げます。

- 
- ・ 引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
  - ・ ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
  - ・ メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。

---

文生書院のホームページ  
<http://www.bunsei.co.jp/>  
本郷村だより:文生書院のブログ  
<http://blog.bunsei.co.jp/>  
メルマガ【文生だより】バックナンバー・申込み  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/mmbn.html>

---

文生だより (文生書院メールマガジン)

毎月10日/25日発行

第三十二号  
2013年3月11日

---

◇メルマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信ある  
いは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。  
また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。



◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。

◇ 目次 : ~挿絵本特集~ ◇

1. 新着古書

『イギリスの挿絵本』 A Hundred Years of BRITISH BOOK ILLUSTRATION  
文生書院 挿絵本 関連資料

2. 【連載】児童書の挿絵画家として活躍した人たち (その19)

38 : Robinson, William Heath (1872-1944)

39 : ROUNTREE, Harry (1878-1950)

40 : SEARLE, Ronald William Fordham (1920-2011)

4. 【古書買取強化月間】

◆ 新着古書

■ 『イギリスの挿絵本』 A Hundred Years of BRITISH BOOK ILLUSTRATION

当メールマガジンでは「児童書の挿絵画家として活躍した人たち」と題し、今回まで19回にわたり、40名の挿絵画家を紹介してまいりました。当初40数名の紹介を予定していたのですが、その後の情報収集の結果、全体で60名弱の挿絵画家を今後ご紹介させていただき予定です。

その情報収集と並行して、折りをみて挿絵本そのものの収集にも努めてまいりました。その第一弾として『イギリスの挿絵本』コレクションがまとまりましたので、ご紹介させていただきます。

以下の24名の挿絵画家による30点の挿絵本コレクションです。  
各挿絵画家の紹介、全30点のタイトル・書誌情報、表紙画像を公開しています。  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/ecollection/1056-illustr-b.html>  
A selection of 30 well-illustrated books published in years 1889-1976,  
representing 24 different British illustrators,  
in unusually fine original condition

- I オールディン、セシル・チャールズ・ウィンザー
- II オールディン、セシル・チャールズ・ウィンザー
- III ベッドフォード、フランシス・ドンキン
- IV バイロ、バリント・ステファン
- V ブルーク、レオナード・レスリー
- VI コルデコット、ランドルフ
- VII クレーン、ウォルター
- VIII デュラック、エドモンド
- IX フリント、ウィリアム・ラッセル
- X ファーニス、ハリ
- XI ゴーブル、ワーイック
- XII ハーディ、ダドレイ
- XIII ハッサル、ジョン
- XIV キーン、ヘンリー
- XV ル・ケイン、エロール ジョン
- XVI マッケンジー、トーマス
- XVII オア、マンロー・スコット
- XVIII パプ、フランク・チェーン
- XIX ロバートソン、ウォルフオード・グラハム
- XX ロビンソン、チャールス
- XXI ロビンソン、ウィリアム・ヒース
- XXII タラント、マーガレット・W
- XXIII ウェイア、ハリソン・ウィリアム
- XXIV ウッドワード、アリス・ポーリングブローク

【文生書院 挿絵本 関連資料】

■ エドモンド・デュラック挿絵本 3点

エドモンド・デュラック (1882-1953) は計算尽くされた構図や最新の印刷技術を効果的に使用し、それ迄の挿絵のイメージを一掃してしまうような色彩感覚を持った製作を行いました。特に喚起的且つ抽象的意味合いの強い絵の数々を制作した1907年から1912年の間の作品です。

<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/ecollection/921-2011-12-27-11-15-26.html>

■ 特選絵本コレクション ~子どもたちの<リテラシー>向上に最適の絵入り本~

250点の絵入り本の中には、Selections from Brian Wildsmith's Mother Goose という題名の童謡集が含まれています。またベアトリクス・ポターの Tale of Benjamin Bunny やヨハンナ・スピリの Heidi などの児童向き書物、アイルランドの伝説をもとにしたナンシー・グリーン の Bigger Giant、子供向きの学習書などもあります。子供たちの生活に即したお話もあれば、想像をかき立てるファンタジーや人気のあったウォルト・ディズニー版、クエンティン・ブレークの手によるイラストもおかしなジョン・ヨーマンの Mouse Trouble などもあります。童謡、詩歌が入っているものも多数あります。

<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/ecollection/111-collchildrenbooks.html>  
ホームページで全250点の明細リストを公開しています。

■ 近代文学の巻頭を飾った情趣あふれる面影。精緻、華麗な木版口絵の世界。明治大正期に咲き誇った口絵の名作をカラー画像で収録した山田奈々子氏の三部作。  
山田奈々子 著 (シカゴ大学東アジアセンター)

【木版口絵総覧】 明治・大正期の文学作品を中心として ISBN 4-89253-300-9  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/128-souran.html>

【口絵名作物語集】 明治・大正期に咲き誇った口絵の名作 ISBN 4-89253-322-X  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/127-meisaku.html>

【美人画口絵歳時記】 ISBN978-4-89253-397-6  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/125-bijinga.html>

■ 今回の「【連載】児童書の挿絵画家として活躍した人たち」もご覧ください。

---

#### ◆【連載】児童書の挿絵画家として活躍した人たち（その19）

---

■ 38: ロビンソン、ウィリアム・ヒース Robinson, William Heath (1872-1944)  
トマス・ロビンソン、チャールズ・ロビンソン兄弟の三番目として生まれる。最初風景画家を目指しましたが、直ぐに挿絵に転向し、1900年に「エドガー・アラン・ポー詩集」の挿絵で成功を収めました。引き続き、他の沢山の本の挿絵を手掛けて行きますが、その中には彼自身の書いた物語2作、The Adventures of Uncle Lubin (1902年)、Bill the Minder (1912年)も含まれています。

その他、1914年迄の間に多くの雑誌にユーモラスな絵を寄稿しています。又、第一次世界大戦中には、当時の代表的な漫画家として活躍し、彼の名前が英語としてdotty (珍奇)とか、一時凌ぎのくだらない仕掛け“makeshift contraptions”といった言葉と同義に使用される程でした。

機械技術全盛時代を風刺する漫画家として、彼は20世紀の技術に対する過剰な夢想を、木材と釘と針金で作る便利屋の発明品などと茶化したりしたのです。多彩に活躍したヒースは兄のチャールズ同様、書籍の装幀やレイアウトにも稀な才能を持っていました。

【wikipedia】[http://en.wikipedia.org/wiki/W.\\_Heath\\_Robinson](http://en.wikipedia.org/wiki/W._Heath_Robinson)

■ 39: ロウントリー、ハリー ROUNTREE, Harry (1878-1950)  
ニュージーランド、オークランド生まれ。石版画家として商業スタジオで働いていましたが、イギリスの書籍挿絵に魅了されて、1910年にロンドンに渡ります。雑誌 Little Folksの編集者S. H. Hamerにその作品を認められて、雑誌ばかりでなく書籍の仕事にも携わるようになります。

やがて、鋭い観察力で、細部迄をユーモラスに描き上げた動物の絵で知られる様になります。その独特の作風は、描写の密集した濃い陰の部分と、漂白された様な真っ白な光の空間の対称が強烈な画像をつくりあげており、どことなく世紀末的な雰囲気感を漂わせています。

挿絵画家としての名声・人気とは裏腹に、彼はコーンウォールのセント・アイヴスで貧困のうちに世を去りました。セント・アイヴスの港の棧橋には、彼を記念したプレートが飾られています。

【wikipedia】[http://en.wikipedia.org/wiki/Harry\\_Rountree](http://en.wikipedia.org/wiki/Harry_Rountree)

■ 40: サール、ロナルド・ウィリアム・フォーダム SEARLE, Ronald William Fordham (1920-2011)  
ケンブリッジ美術学校で学ぶ。彼の1935-39年頃の漫画は、Cambridge Daily NewsとGrantalに見られますが、その後には「パンチ (Punch)」「リリパット (Lilliput)」にも多くの漫画を載せています。

彼が「パンチ」の演劇欄の挿絵を担当する様になる頃には、既に“セント・トリニアン の性悪女学生”を主人公にした連載(1941-1953年)で世間に良く知られた存在になっていましたし、長年に亘って風刺画を発表し続けていました。この後に、彼は漫画を手掛け始めますが、中には1954年に始まったThe Rake's Progressの様に非常に人気を博したものも有ります。

彼は、数多くの挿絵を描き、誰にでも喜ばれる様な、可愛らしく洒落た猫等の動物の絵本も作っています。挿絵画家で有ると同時に、石版画家・銅版画家であった彼はアメリカやヨーロッパの多くの都市で沢山の個展を開きました。本質的に風刺画家である彼の作品は、洗練されたユーモアのセンスと深い洞察力に裏付けられています。

【wikipedia】[http://en.wikipedia.org/wiki/Ronald\\_Searle](http://en.wikipedia.org/wiki/Ronald_Searle)

---

### ◆【古書買取強化月間】

---

今月と来月は移動のシーズン、古書買取強化月間としまして古書買取のご依頼は大歓迎です。お引越、建て替え、事務所移転などのご予定がございましたら、ご連絡ください。大量の際には、ご自宅、研究室、事務所、会社等へお伺い致します。

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えてください。検討後、段取り等々ご案内いたします。弊社では常時ご相談をお待ちしております。

もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただけると幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。

昭和5年に良書通信社文生書院として創業以来80有余年、古書籍一筋に生きております弊社にご相談下されますことを特にお願い申し上げます。

- 
- ・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
  - ・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
  - ・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。
- 

文生書院のホームページ  
<http://www.bunsei.co.jp/>  
本郷村だより:文生書院のブログ  
<http://blog.bunsei.co.jp/>  
メルマガ【文生だより】バックナンバー・申込み  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/mmbn.html>

---

文生だより（文生書院メールマガジン）

毎月10日/25日発行

第三十一号  
2013年2月25日

- 
- ◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。
  - ◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。
- 

#### ◇ 目次

1. 新着古書 『南伝大蔵経』  
『探偵雑誌 妖奇』  
『欧州から見た清王朝末迄の古代中国』  
『フランス科学アカデミー紀要』
  2. 【年度内】人民日報 People's Daily (1946-) コンソーシアム提案停止が迫る
  3. 期間限定・特別価格コレクション
  4. 【連載】児童書の挿絵画家として活躍した人たち（その18）  
36 : RACKHAM, Arthur (1867-1939)  
37 : ROBINSON, Charles (1870-1937)
  5. 【古書買取強化月間】
- 

### ◆ 新着古書

---

#### ■ 『南伝大蔵経』

南伝大蔵経とはスリランカやタイ、ミャンマー等の地域に伝わった上座部仏教の経

典で、教義、修行法、戒律など釈迦が説いた教えをパーリ語で書かれています。また、南方の宗教・文学・社会制度など広範囲に記録されています。本書はその日本語訳です。

全65巻(70冊)、南伝大蔵経総目録付 大蔵出版 平3~平11 71冊  
A5判 函 個人印あり 小口に少シミ 書込落丁乱丁はございません。  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1045-nanden.html>

■『探偵雑誌 妖奇』(トリックへ改題)

『宝石』や『ロック』、『新探偵小説』などは1920年~1960年代に出版された日本の探偵小説雑誌です。今回ご紹介する『妖奇』もその中の1つになります。妖奇は戦前の作品を選んで再掲載するアンコール雑誌として出発しました。その種が尽きたあとに新作を載せるようになりましたが、この雑誌にしか載らない作家も多かったそうです。現在全く正体がわかっていない作家もいる様です。  
1巻1号~7巻2号 昭22~昭28 在49冊 経年による少ヤケ・少痛あり  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1037-youki.html>

■『フランス科学アカデミー紀要』

フランスの余りにも著名な科学アカデミー紀要で、科学史の研究の基本資料として極めて重要なものです。この度、特別価格を設定致しました。  
Comptes Rendus Hebdomadaires de Seances du l' Acadmie des Sciences  
Volumes 1-199. Paris, 1835-1934. With Index to vols.  
1-121(in 4 vols.) and supplements to vols.1 and 2. ( in 2 vols.) Bound.  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/ecollection/1038-sciences.html>

■『欧州から見た清王朝末迄の古代中国』

本コレクションは、1844年から2009年迄にヨーロッパ各国〔米国を含む〕で出版された280タイトルの本で構成されております。  
40タイトルは、1900年以前の出版物です。200タイトルが英語による本で80タイトルは英語に翻訳されなかったその他のヨーロッパ言語による出版物です(No.214 は、日本の英文による出版)。何点かは、National Library of Chinaにも所蔵されていない貴重本も含まれています。  
その他の特長としては、清王朝が終わった1912年を含む、それ以前に出版された初版本が92タイトル含まれている事です。又、若干の布教関係書も附加されています。  
Collection of 280 scarce, antiquarian and scholarly titles, published from years 1844-2009.  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/ecollection/1043-china1844.html>

---

◆【年度内】人民日報 People's Daily (1946-) コンソーシアム提案停止が迫る

【大学図書館コンソーシアム連合(JUSTICE)参加館様へ】

弊社では4年前より大学図書館コンソーシアム加盟館様(国内のほぼ全ての大学様が加盟)向けに人民日報オンライン版(1946~)を特別価格で提供中です。日本の研究者の方々に向けて、中国研究の基礎となる「人民日報」資料の整備に向け努力してまいりました。

「人民日報」を創刊号から最新号まで(ほぼ毎日更新されます)を、お手元のコンピュータより閲覧いただけます。デジタルならではの検索機能も、ご研究には大変有効なツールとなるかと存じます。

しかしながら人民日報データベースの海外向け販売会社であるOriprobe社の要請により、平成25年度(2013年4月1日)以降のコンソーシアム募集を停止させていただき事が決定いたしました。それ以降は定価のみの販売となります。

今年度のご案内はコンソーシアム特別価格が適用される最後の機会となります。詳細につきましてはmailto:info@bunsei.co.jpまでお問い合わせください。是非ご検討のほど賜れますれば幸いです。  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/hanbaidairi/dbviaweb/oriprobe.html>

---

◆ 期間限定・コレクション特別価格

2013年3月末迄のご予約・ご注文に対する特別価格を設定しました。  
是非ご覧ください。

<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/ecollection/937-tokka.html>  
【英国議会 貴族院・庶民院議会日誌】

【英国議会 庶民院競業委員会報告書】  
【米国・国務省 外交関連文書】  
【『ヴェルヴ』Verve 文学と美術の雑誌】

---

◆【連載】児童書の挿絵画家として活躍した人たち（その18）

---

■36：ラッカム、アーサー RACKHAM, Arthur (1867-1939)  
挿絵画家、水彩画家。恐らく、20世紀初頭で最も有名で、且つ、最も愛された画家でしょう。  
彼は、シティ・オブ・ロンドンスクールで教育を受けた後、ランベススクールで美術を学びました。そこで、同級であったシャルル・リシュの影響を受けています。  
彼は、1892年にThe Westminster Budget 誌のスタッフとなって以来、本の挿絵、特に神秘的、幻想的な性質の本の挿絵を描く事に専念する様になりました。  
直ぐに、エドワード調の前途有望な挿絵画家と見なされる様になった彼は、1900年代初頭、カラー印刷によって、極く薄い微妙な色合いや、抑えた色調を用いて彼の作品の持つ無限性を上手く表現する事で、更に大きな名声を得る様になりました。  
彼の想像力に富む眼は、子どもの様にあらゆるものを捉え、安心感と恐怖心が入り交じった様な世界を創り出して行ったのです。彼の発想の原点には、明らかにヴィクトリア調の画家達、クルックシャンクやドイル、ホートン、ピアズリー等の作品が有りますが、それと共に、デューラーやアルドルファーの版画からも影響を受けていると言えます。  
【wikipedia】[http://en.wikipedia.org/wiki/Arthur\\_Rackham](http://en.wikipedia.org/wiki/Arthur_Rackham)

■37：ロビンソン、チャールス ROBINSON, Charles (1870-1937)  
水彩画家、装飾家。1870年10月20日、ロンドンで木彫家トーマス・ロビンソンの次男として生まれました。イズリントン高等学校とハイビュリー美術学校で教育を受けましたが、1892年に経済的理由からロイヤル・アカデミー校で学ぶ事が出来なくなりました。  
その後、Waterlow & Son社に石版画家として迎えられますが、1895年に彼の素描がThe Studio誌に掲載され、続いてロバート・ルイス・スティーブンソンのA Child's Garden of Verses の為のデザインを依頼されるに至って、社内での地位を高めました。彼の兄トマスと弟のウィリアムスも画家であり、共にエドワード調のモノトーン版画家として人気を得ました。  
彼の絵の様式や特徴は、精密に描かれた文様パターンの枠に囲まれている、非常に装飾性が豊かで幻想的な光景の連続や、子ども特有の無邪気さや純真さが良く表れた子どもの顔かたちにあります。そこには、デューラーの版画や、ラファエロ前派の影響が見られますし、空間の使用には日本の版画を想わせるものも有りますが、彼が模倣者であると言う事は出来ません。  
その色違いや幻想性には、しばしば正式な美術の訓練を受けていないが故に生み出される独創性が見られます。1932年、彼はロンドン・スケッチ・クラブの会長そして英国王立水彩画機構会員(RI)に選出されました。  
【feuilleton】<http://www.johncoulthart.com/feuilleton/tag/charles-robinson/>

---

◆【古書買取強化月間】

---

今月と来月は移動のシーズン、古書買取強化月間としまして古書買取のご依頼は大歓迎です。お引越、建て替え、事務所移転などのご予定がございましたら、ご連絡ください。大量の際は、ご自宅、研究室、事務所、会社等へお伺い致します。

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えてください。検討後、段取り等々ご案内いたします。弊社では常時ご相談をお待ちしております。

もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただくと幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。

昭和5年に良書通信社文生書院として創業以来80有余年、古書籍一筋に生きております弊社にご相談下されますことを特にお願い申し上げます。

- ・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
- ・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。

---

文生書院のホームページ  
<http://www.bunsei.co.jp/>  
本郷村だより:文生書院のブログ  
<http://blog.bunsei.co.jp/>  
メルマガ【文生だより】バックナンバー・申込み  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/mmbn.html>

---

文生だより (文生書院メールマガジン)

第三十号  
2013年2月12日

毎月10日/25日発行

- 
- ◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけると幸いです。
  - ◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。
- 

◇ 目次

1. 【古書買取強化月間】
2. 新着古書 明治初年の錦絵メディア(1) 大阪の錦絵新聞  
明治初年の錦絵メディア(2) 西南戦争錦絵  
明治期の錦絵メディア (3) 憲法発布・議会開設記念錦絵  
文生書院ブログ「書籍の明治20年問題について」  
文生書院 錦絵 関連資料
3. 期間限定・特別価格コレクション
4. 【連載】児童書の挿絵画家として活躍した人たち(その17)  
34 : PLETSCHE、Oscar (1830-1888)  
35 : POTTER、Helen Beatrix (1864-1943)

---

◆【古書買取強化月間】

今月と来月は移動のシーズン、古書買取強化月間としまして古書買取のご依頼は大歓迎です。お引越、建て替え、事務所移転などのご予定がございましたら、ご連絡ください。大量の際は、ご自宅、研究室、事務所、会社等へお伺い致します。

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えください。検討後、段取り等々ご案内いたします。弊社では常時ご相談をお待ちしております。

もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただけると幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。

昭和5年に良書通信社文生書院として創業以来80有余年、古書籍一筋に生きております弊社にご相談下されまことを特にお願ひ申し上げます。

---

◆ 新着古書

■ 明治初年の錦絵メディア(1) 大阪の錦絵新聞

錦絵新聞とは、幕末に於いて新聞という新しいメディアが紹介されると浮世絵師とその関係者が目敏く「かわら版」から新聞の体裁を採用して新しいメディアとして発表した新聞です。

明治7年ごろ東京を皮切りに、大阪、京都、名古屋等々に出現しました。内容は、犯罪、刃傷沙汰、殺人事件、情痴事件、ゴシップ、珍談奇談、怪異譚、美談、孝行話、教育もの、異人もの、巡查ものや西南戦争等々にわたり、ルビをつけて錦絵の絵解きをするというもので、その目新しさに大衆が飛びつきました。

然し、その速報性の点では段々と小新聞に勝てなくなり、明治14年ごろには急激に衰退し、その地位を小新聞に譲らざるをえなくなります。但し、著名な絵師による錦絵は、新聞というメディアだけでなく、錦絵として評価する人が居り、新聞錦絵

とも呼ぶこともあります。

本コレクションは、大阪の錦絵新聞90枚（合計101枚）から成るもので、一部独特な台紙に張られたものがあり、同じ絵でも、題字が異なったり、無かったり、取扱者の印が在ったり、大阪に於ける「錦絵新聞」製作・流通・検閲等々に関する諸々の資料を提供する材料と思われます。

<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1046-mnisiki1.html>  
錦絵新聞90枚（合計101枚）【ホームページに明細・画像を掲載】

#### ■ 明治初年の錦絵メディア (2) 西南戦争錦絵

西南戦争、または西南の役は、1877年（明治10年）に現在の熊本県・宮崎県・大分県・鹿児島県において西郷隆盛を盟主にして起こった士族による武力反乱である。明治初期の一連の士族反乱のうち最大規模で日本最後...。(Wikipedia)

此処にご案内致します15組の錦絵は、刷りも良く、保存状態も良好であります。

<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1047-mnisiki2.html>  
3枚組 13揃 3枚組の2枚部分のみ 2組 【ホームページに明細・画像を掲載】

#### ■ 明治期の錦絵メディア (3) 憲法発布・議会開設記念錦絵

大日本帝国憲法は、1889年（明治22年）2月11日（紀元節：現在の建国記念日）に発布1890年（明治23年）11月29日に施行されました。短期間で停止されたオスマン帝国憲法を除けばアジア初の近代憲法です。1947年（昭和22年）5月3日の日本国憲法施行まで半世紀以上の間、一度も改正されなかった憲法でもあります。

発布の日は夜来の雪で一面の銀世界だったそうです。6年の歳月をかけて作られた宮中正殿に於いて憲法発布式が挙行されたと言われておりますが、錦絵では快晴の空模様で雪景色ではありませんでした（憲法発布桜田之景・日本橋之図等々）。

同憲法に基づいて第1回帝国議会が召集されたのは、1890（明治23）年11月25日のことで、同月29日に開院式（同日は議会開設記念日）が行われました。これによって日本は、名実ともに立憲政治への第一歩を踏み出しました。其の時の議事堂は桜田門前に作られた木造の仮議事堂でした。右が貴族院で左が衆議院です。しかし其の建物も使用開始1年もたたずに火事で焼けてしまいます。

本錦絵コレクションには、憲法発布から議事堂焼失までが含まれております。この点では一連の事件が錦絵によって描かれている稀なものであると思われます。

<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1048-mnisiki3.html>  
全91点（主に明治22-25年・年代不明11点・大正期2点・昭和期1点）  
【ホームページに明細・画像を掲載】

#### ■ 「書籍の明治20年問題について」【本郷村だより：文生書院のブログ】[参考]

～ブログにて錦絵と口絵それから電子書籍について論じています。ご覧ください～  
<http://blog.bunsei.co.jp/2013/02/08/meiji20/>

江戸の高度に発達した出版システムは、本屋と顧客の間が直結していて、それぞれの本に対する意識が共有されて生きていた市場の時代であったそうですが、時代の変化や諸々の要因で、明治20年代に活版にとって変られました。

そして今、印刷物全体がデジタル出版へ移行しようとしています...

#### ■ 文生書院 錦絵 関連資料

【CD-ROM版 日本錦絵新聞集成】 土屋礼子編

<http://www.bunsei.co.jp/ja/cd-rom-or-dvd-rom/nisikiesinbun.html>

【錦絵のちから 幕末の時事的錦絵とかから版】 富澤達三著

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/130-nishikienochikara.html>

【日清・北清・日露戦争錦絵コレクション】

<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/581-2010-09-30-02-49-12.html>

---

#### ◆ 期間限定・コレクション特別価格

2013年3月末迄のご予約・ご注文に対する特別価格を設定しました。  
是非ご覧ください。

<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/ecollection/937-tokka.html>

【英国議会 貴族院・庶民院議会日誌】

Journal of the House of Commons Vols. 1-113. 1547-1858 (in 114 vols).

Journal of the House of Lords Vols. 1-90. 1509 (1510)-1858.

【英国議会 庶民院競争委員会報告書】

United Kingdom. House of Commons Competition Commission Reports.

No.1-443 (May, 1950 - August, 2000) Original edition. Paper bound set.  
【米国・国務省 外交関連文書】  
1861年-1964/68年 (既刊分完全揃)  
U.S. Department of State. Foreign Relations of the United States.  
【『ヴェルヴ』Verve 文学と美術の雑誌】  
Revue artistique et littéraire · Artistic and Literary Quarterly  
Nos.1-37/38 (all published). Paris/New York, 1937-1960.

---

◆【連載】児童書の挿絵画家として活躍した人たち (その17)

■34: プレッチ、オスカー PLETSCHE, Oscar (1830-1888)  
オスカー・プレッチはベルリンの生まれ。1850年代後半に宗教関係の本の出版社で働く為にドレスデンに移りました。そこではクリスマスやイースターのプレゼント用の本や、復活祭向けの本、聖典に出てくる天使の物語等に挿絵を描く仕事をしていました。  
1860年に、ハンブルグの出版社から「子ども部屋」Die Kinderstube と言う本に挿絵を描く依頼が来ました。この本には36枚の挿絵を描きましたが、これが彼の初めての児童書へ貢献となりました。  
同時代の多くのドイツ人図版画家と同様に、彼もまた、ドイツのケイト・グリーン・ウエイとして知られるルードウィヒ・リヒターの影響を強く受けていますが、リヒターとは異なり、彼は彩色技術を容易に取り入れ、それにより作品をより生き生きとしたものにする事に成功しました。  
プレッチの作品はイギリスに於いても愛好され、高く評価されました。彼の最も愛らしい本のひとつはレイトン兄弟の著作であるSchnick-Schnackで、素晴らしい挿絵が付いています。又、プレッチとリヒターによる挿絵の付いた英語版の優れた絵本Little Folksがありますが、これは有名な年鑑の方ではありません。彼の、モントーンで刷られた子どものためのアルファベット教材Little Lily's Alphabetは彼の60年代の作品の典型的な例であると言って良いものです。  
【wikipedia】[http://de.wikipedia.org/wiki/Oscar\\_Pletsch](http://de.wikipedia.org/wiki/Oscar_Pletsch)

■35: ポター、ヘレン・ベアトリクス POTTER, Helen Beatrix (1864-1943)  
ロンドンのケンジントンに生まれ、家庭で教育を受けました。孤独で内向的な子どもであった彼女にとっては、鉛筆と絵の具箱が主な遊び道具であり、鼠、兎、針鼠など彼女のペット達の精密なスケッチや、サウスケンジントンにある自然史、博物館の展示物からの習作がこの頃の彼女のノートを埋めています。  
又、スコットランドや湖水地方で過す休暇が、彼女に田園地帯への終生変わらぬ憧憬や強烈な印象を与え、それらは後年、驚異的な視覚的記憶力をもって想い込められた作品の制作に使われています。  
彼女の最初の本Peter Rabbitは、1893年に一人の子どもに宛てて書いた一通の手紙から生み出されています。1901年に私家版が発行され、翌年Warne社から初版が出版された後、20を超える他の出版社から刊行され続けています。  
この小さな絵本では、簡潔な文章のページが、繊細であり乍ら、鋭い観察眼を持って描かれた水彩画による小さな図版と向き合って並んでいます。のどかな北の国にいる、几帳面に描写された動物たち(人間的な振る舞いをしてはいるものの、本物の動物である)は、既にイギリスの民間伝承的存在であるとさえ言う事が出来るでしょう。  
【wikipedia】[http://en.wikipedia.org/wiki/Beatrix\\_Potter](http://en.wikipedia.org/wiki/Beatrix_Potter)  
【大東文化大学ビアトリクス・ポター資料館】<http://www.daito.ac.jp/potter/>

- 
- ・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
  - ・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
  - ・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。

---

文生書院のホームページ  
<http://www.bunsei.co.jp/>  
本郷村だより:文生書院のブログ  
<http://blog.bunsei.co.jp/>  
メルマガ【文生だより】バックナンバー・申込み  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/mmbn.html>

---



- ◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。
- ◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。

## ◇ 目次

1. 新着古書 『文化大革命期 中国教科書 1966～1977年（小学・中学用）』  
「中国新刊書」
2. 中国地方史『新方志』オンライン・データベース Wanfang Data社
3. 【連載】児童書の挿絵画家として活躍した人たち（その16）  
32 : NIELSEN, Kay (1886-1957)  
33 : PEAKE, Mervyn Lawrence (1911-1968)
4. イベント情報 20世紀メディア研究所 : 第69回研究会のご案内
5. 古書の買い取りを致しています

## ◆ 新着古書

## ■ 『文化大革命期 中国教科書 1966～1977年（小学・中学用）』

1966年～1977年の間に中国で起こった文化大革命（プロレタリア文化大革命）。大躍進政策の失敗によって政権中枢から失脚していた毛沢東が林彪や四人組に指示し中国共産党指導部内の実権派による修正主義の伸長に対して、国家の路線と権力を再び自らに取り戻すために仕掛けた大規模な権力奪還闘争です。

毛沢東は「破壊旧世界 建設新世界。」（封建的文化、資本主義文化を批判し、新しく社会主義文化を創生しよう）をスローガンに、紅衛兵を使いブルジョア反動思想を弾劾し一掃していきます。政治、社会、思想、文化の全般にわたる改革運動のはずが、実際にはほとんどの中華人民共和国国民を巻き込んだ粛清運動として展開され、結果的に約1000万人以上といわれる大量虐殺と、それに伴う内戦に発展、国内は長期間にわたる混乱に陥りました。

特に、旧権力に関係すると見なされた物は徹底的に排除されましたので、この期間に発行された出版物で残っている物は極端に少ないと思われます。今回入荷しました教科書も文革期のものです。政治以外でも語文（国語）や算数の表紙にも毛沢東が載っています。

この内、重複が3冊ございますが、持主の書き込み（メモ）と思われるものが書かれておりますので多少なりとも違うものになっています。1966～1977年 35冊。  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1039-2012-12-18-07-50-31.html>  
～ホームページにて～ 書影、各冊詳細データを公開しています。

## ■ 中国新刊書

中国新刊書の取り寄せ可能です。また一部在庫あります。お問い合わせください。

中国新刊書 — 精選100タイトル (1) 歴史・文化

<http://www.bunsei.co.jp/ja/hanbaidairi/books/691-chinabook-pt1.html>

中国新刊書 — 精選 52タイトル (2) 哲学・宗教

<http://www.bunsei.co.jp/ja/hanbaidairi/books/732-chinabook-pt2.html>

中国新刊書 — 精選179タイトル (3) 社会科学

<http://www.bunsei.co.jp/ja/hanbaidairi/books/734-chinabook-pt3.html>

## ◆ 中国地方史『新方志』オンライン・データベース Wanfang Data社

新方志とは、各行政区域における自然、政治、経済、文化及び社会の歴史と現状を全面的・システムの的に記述した資料的な文献のことである。それゆえ、地方誌は地方の百科全書とも称される。

現在、中国全地域の各級（省級、市級、縣級など）の新方志20,807冊が登録され、その中の10,000冊余がデータベースにアップロードされている。総合誌、部門誌、地方誌、企業誌、専門誌、特殊誌及び地方情報書類などを含む。

<http://www.bunsei.co.jp/ja/hanbaidairi/dbviaweb/wanfang/641-xin.html>

年代 : 1949年から2010年の地方出版物を収録

地域 : 一括あるいは地域ごとの販売

サービス方式 : オンラインサービス

### 【データベースの特徴】

- ・ 買い切り方式です。タイトル数に応じた初期費用をご負担いただければ、翌年からのサーバー・アクセスフィーは¥10,500と非常に安価です。
- ・ アクセスフィーは翌年もタイトルを追加購入いただくことで無料となります。
- ・ タイトルは順次追加されます。ご購入後はタイトルを選択的に追加ご購入いただけます。

### [地域別価格表]

<http://www.bunsei.co.jp/ja/hanbaidairi/dbviaweb/wanfang/684-xin-local.html>

### [タイトルリスト]

<http://www.bunsei.co.jp/images/pdf/2011-NCCList1011.pdf>

### 【Wanfang Data社 関連データベース】

China Online Journals Database (COJ) 中国オンライン雑誌データベース

中国で刊行されたあらゆるジャンルの雑誌7,300タイトル以上を収録

<http://www.bunsei.co.jp/ja/hanbaidairi/dbviaweb/wanfang/742-cojddb.html>

China Dissertations Database (CDDb) 中国学位論文データベース

全110万論文以上。修士論文、博士論文、ポストドクター論文。

<http://www.bunsei.co.jp/ja/hanbaidairi/dbviaweb/wanfang/742-cojddb.html>

Chinese Companies & Products Database (CECDB) 中国会社・製品データベース

CECDBは96の業界、約200,000社の会社情報と最新の情報を含んでいます。

<http://www.bunsei.co.jp/ja/hanbaidairi/dbviaweb/wanfang/743-cecdb.html>

China Standards Database 中国標準規格データベース

中国の国家規格および産業に関する9万以上のドキュメントを収録しています。

<http://www.bunsei.co.jp/ja/hanbaidairi/dbviaweb/wanfang/744-standard.html>

Traditional Chinese Medicine Database 中医薬（漢方）データベース

上海中医薬先端研究センターとWanfang Dataによって開発されたデータベース。

<http://www.bunsei.co.jp/ja/hanbaidairi/dbviaweb/wanfang/745-medicine.html>

---

## ◆ 【連載】 児童書の挿絵画家として活躍した人たち（その16）

■ 32 : ニールセン、カイ NIELSEN, Kay (1886-1957)

図版画家、舞台芸術家。コペンハーゲンに生まれる。1904年から1911年の間、パリのジュリアンやコロロッシュで学ぶようになる前は、L. フィンドの学生でした。

1911年から1916年迄、彼はロンドンで仕事をしていますが、この時期は彼が最も集中的に制作に当たった時期であり、オーブリー・ピアズリーに非常に強く感化された時期でもありました。ニールセンは非凡な色彩感覚の持ち主で、高度に装飾性の強い絵を描きますがフリーズの様な文様パターンと組み合わされた作品はペルシャや中東の図案に近いものがあります。

彼は、その後渡米して仕事をしますが、成功に至らず貧困のうちに没して仕舞います。

【wikipedia】 [http://en.wikipedia.org/wiki/Kay\\_Nielsen](http://en.wikipedia.org/wiki/Kay_Nielsen)

■ 33 : ピーク、マービン・ローレンス PEAKE, Mervyn Lawrence (1911-1968)

中国のKuling（廬山）生まれ。天津グラマー・スクールで教育を受けた後、家族と共にイギリスに渡り、クロイドン美術学校、ロイヤル・アカデミーで学びました。

1931年に、ロイヤル・アカデミーで最初で最後の作品展示を果たし、その後、チャンネル諸島のサークに移り、画業と文筆業に専念しました。

そこで現代のゴシック派小説Titus 3部作で、大西洋の両側に熱狂的なファンを獲得しますが、12年余に渉りパーキンソン病に悩まされ、画業の継続に困難を来す様になりました。

彼の挿絵は、不気味でグロテスクでさえありますが、同時にユーモラスな感覚も備えており、幻想的テーマや光景を巧みに表現しています。

【the official site】 <http://www.mervynpeake.org/>

---

## ◆ イベント情報

■ 20世紀メディア研究所 : 第73回研究会のご案内

日時 : 1月26日（土曜日）午後2時30分～午後4時30分

場所 : 早稲田大学 早稲田キャンパス1号館2階 現代政治経済研究所 会議室  
\*3号館建替工事のため1号館出入口が大隈講堂側からの一ヶ所になっています。

資料代 : 500円

発表者 : テーマ

- ・蔡宜静 (演劇博物館訪問学者・現台湾康寧大学助理教授) :  
国立台湾歴史博物館所蔵戦前日本映画フィルム史料および映画検閲脚本の整理  
分析 - 政策宣伝の内容に関する若干の考察
- ・ピーター・オコーノ Peter O'Conno (武蔵野大学)  
東アジアにおける情報拠点地の諸相 - 1927年から1945年にかけて上海の外国  
プレスに見られる力と弱点を中心に  
News hubs in East Asia :  
the power and fragility of Shanghai's foreign press, 1927-1945
- ・通訳 : 鈴木貴宇 (東邦大学)
- ・有馬 哲夫 (早稲田大学) インテリジェンス工作員としての児玉誉士夫

◎ 研究会には、どなたでもご参加頂けます。

■ 『Intelligence』 会員募集 雑誌『Intelligence』購読会員制度を設けました。

購読会員には、雑誌『Intelligence』(年刊、書店販売価格 2,000円+消費税)が無料で郵送されます。その他、年度内の研究会、シンポジウムにおける資料代(500円)が毎回無料となります。また、会員専用のウェブページで、シンポジウムや研究会の概要、レジュメ、写真や研究に関する情報がご覧になれます。

- ・ 一般会員(個人向)は、年会費3,000円
- ・ 賛助会員(出版社等対象)は、年会費一口5,000円

お申し込みのご連絡は、[m20th@list.waseda.jp](mailto:m20th@list.waseda.jp) まで、必要事項(御名前、御所属御住所、メールアドレス、電話番号)などを明記してお送り下さい。  
詳しくは、<http://www.waseda.jp/prj-intelligence/> にてご確認ください。

---

#### ◆ 古書の買い取りを致しています

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えてください。検討後、段取り等々ご案内いたします。弊社では常時ご相談をお待ちしております。

もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただくと幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。

昭和5年に良書通信社文生書院として創業以来80有余年、古書籍一筋に生きております弊社にご相談下されまことを特にお願ひ申し上げます。

- 
- ・ 引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
  - ・ ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
  - ・ メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。

---

文生書院のホームページ  
<http://www.bunsei.co.jp/>  
本郷村だより:文生書院のブログ  
<http://blog.bunsei.co.jp/>  
メルマガ【文生だより】バックナンバー・申込み  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/mmbn.html>

---

文生だより (文生書院メールマガジン)

毎月10日/25日発行

第二十八号  
2013年1月10日

---

◇メルマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。

◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。

◇ 目次

1. 新年のご挨拶
2. 新着古書 『INAKA』 or REMINISCENCES OF ROKKOSAN and OTHER ROCKS  
「史蹟名勝天然紀念物調査報告」  
『カラコラムと西ヒマラヤ 1909年』  
『The Scout』 Founded by General Baden-Powell
3. 【連載】 児童書の挿絵画家として活躍した人たち (その15)  
30 : LE CAIN, Errol John (1941-1989)  
31 : LE MAIR, Henriette Willebeek (1889-1966)
4. 古書の買い取りを致しています

◆ 新年のご挨拶

素晴らしい新年をお迎えになられた事と推察申し上げます。  
ムードだけかも知れませんが、世の中が変らなければと云う大合唱の基に新年を迎えることになり、これをムードだけにしたく無いと云う国民の願がかなう事を先ず年頭に祈念したいと思います。

然し、必ず変るであろう物の中に『本』が含まれてしまう事は、今でさえ諸々の状況が変化の中で、我々はより厳しい進路の選択を強いられそうです。但し、世界中でこの問題に対する明解な解答を出した人も国もまだ無いと思われまふ。つまり今までのように或モデルを探してそれに近づける努力をする事も不可能です。

少子高齢化社会や少資源立国と言う日本が直面している困難こそ、全く新しい世界を築き上げる事が可能になるかも知れない素因になり得ると思う心意気だと思いまふ。多分それはやせ我慢かも知れませんが、選択の余地は無い現実だと思いまふ。我々が直面している『本』の世界も同じだと思えてなりません。

昨年8月に組合の仕事が一段落して瞬く間に4ヶ月が経ってしまいました。間違いなく多忙な事は軽減されたはずですが、何ら決断もせずに過ぎてしまいました。今年は心機一転して色々な事に果敢に挑戦したいと思います。多分、それは試行錯誤の連続になるかも知れませんが、最低限お客様方へのご迷惑に成らない範囲で努力したいと思っております。

幸いな事に、弊社の社員は30-40代前半が中心で、経験も相当に積んでおりますので、小生の行き過ぎをカバーしてくれるものと信じております。つまり、彼等が一番お客様に接する機会が多く、お客様のご希望やご要望を知る者だと思いまふ。昨年の年頭に申しあげましたサブライサイドからの移行が充分でなかったことを反省して、今年もお客様のお立場に立って、紙に極力拘りつつ電子媒体も含め、より良い本を提供できますよう努めて参りたいと思いまふ。今後ともご指導ご鞭撻の程、特にお願ひ申し上げます。

末筆ながら、お客様におかれましては、より実りある充実した一年に成ります事を切に希望して新年の挨拶をさせていただきます。  
文生書院 小沼良成

◆ 新着古書

■ 『INAKA』 or REMINISCENCES OF ROKKOSAN and OTHER ROCKS

Volumes 5-18 1916-1924 (大正5-13) Missing Vol. 6 and 9

1903年に神戸ゴルフ倶楽部 (K. G. C.) を創設したアーサー・ヘスケス・グローム (Arthur Hesketh Groom) は21歳のとき、トーマス・グラバーと共同経営しているグラバー商会の兄フランクを頼って、第2の故郷となる日本にやってきた。

また彼の後輩で、明治の後期から大正にかけて六甲山を歩きつくした H. E. Daunt は J. P. Warren (黄蓮谷オーレン谷の名前が残っている) らとともに、関西を拠点とする外国人の山岳愛好家をつのって The Kobe Mountain Goats Club (さしずめ神戸カモシカ山岳会) と言うものを作った。本誌はその会の機関誌として1924年 (大正13年まで) まで出版された雑誌です。

特に、本書の特徴は写真の綺麗さにあります。殆どが1頁フルで掲載されており、中には、当時非常に珍しいカラー写真印刷の頁も散見されます。

<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/ecollection/1041-inaka.html>

～ホームページにて～ 全冊書影、写真ページを公開しています。

■「史蹟名勝天然紀念物調査報告」

各県の史蹟名勝天然紀念物調査報告書です。青森、岩手、宮城、山形、福島、栃木、埼玉、千葉、神奈川、新潟、富山、福井、山梨、長野、岐阜、静岡、愛知、京都、大阪、奈良、和歌山、岡山、広島、山口、徳島、香川、愛媛、高知、福岡、佐賀、長崎、大分、宮崎、鹿児島、各県全40点。一部書影を掲載。

<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/jcollection/954-siseki.html>

～史蹟、文化財、城郭関係等の調査報告書などの買取を致しています～

■『カラコラムと西ヒマラヤ 1909年』 初版2巻 1912年 ロンドン刊

イタリアの探検家、生理化学者、フィリッポ・デ・フィリッピ（1869-1938）が、アブルッツイ公爵の行った1909年のヒマラヤ探検に参加して著した豪華な探検の記録です。

第1巻には32枚のプレート写真版と、194の写真（テキスト）があり、巻末の付録には、2枚の岩石のカラー写真版があります。第2巻は、18枚のパノラマ写真・3枚の地図及び写真の明細リストで構成されています。本書は、山岳関係書の中でも特に著名なものとして知られています。

<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/ecollection/1040-karakoram.html>

■『The Scout』 Founded by General Baden=Powell. Years 1908-1964

イギリスの「ボーイ・スカウト」の創立者であるロバート・ベーデン＝パウエル Robert Baden=Powell 卿により発刊された雑誌の稀有なセットです。一冊A4版、10ページ前後のチラシの様な雑誌ですが、毎号少年達へ冒険・探検・スポーツ競技・レジャー等々の楽しい話題をイラストと共に送り続けました。普通ならば捨て去られてしまう様なこの様な雑誌がこの様に保存されてきたことに驚きを感じます。

<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/ecollection/1036-scout.html>

～ホームページにて～ 収録イラスト・写真を公開しています。

---

◆【連載】児童書の挿絵画家として活躍した人たち（その15）

■30：ル・ケイン、エロール ジョン

LE CAIN, Errol John (1941-1989)

シンガポールで生まれ、そこで教育を受けましたが、正式な美術の訓練は受けていません。5年間程インドに住みながら極東地域を精力的に旅して周り、その後イギリスに渡って、広告会社や映画製作会社で働きました。

1968年に最初の絵本King Arthur's Swordを出版し、挿絵画家としてのスタートを切りました。彼は、この最初の本により児童本の挿絵についての展望と可能性を悟った様です。

彼によれば挿絵画家の本質的な役割は、物語の作者とそのストーリーに完全共感した立場に立つと言うことであり、画家としての技量がどんなに優れていようと、その絵が物語の展開、雰囲気によって仕舞うものである限り絵本としては成功し得ないと言うものでした。

彼の最も特徴的な作品はCinderella「シンデレラ」（1972年刊）やThe Twelve Dancing Princess「12人の踊るお姫様」など、古典的ストーリーに付けられた挿絵に見る事が出来ます。

彼の挿絵は細部の描写力に優れ、色彩の鮮やかなものが多く、素朴な雰囲気や感情を表現するかの様なページ装飾が付けられています。1895年、ル・ケインはケイト・グリーンナウェイ賞を受賞しています。

【エロール・ル・カイン ほるぷ出版】<http://www.holp-pub.co.jp/rukain.html>

■31：ル・メール、ヘンリエット・ウイルビーク

LE MAIR, Henriette Willebeek (1889-1966) ファン・ゼロースケルケン男爵夫人オランダの図案家、挿絵画家。自らも芸術家であり、同時に芸術家の擁護者でもあった裕福な家庭に生まれました。

年少の頃からフランスの図版画家モーリス・ブーテ・ド・モンベルの影響を受け、彼の助言でロッテルダム・アカデミーで、1908-11年の間、絵画を学びました。

1911年から、ロンドンの出版社との関係を広め、1920-30年代の間、イギリスで児童書の挿絵画家として人気を博しました。彼女のスタイルは、平面的な描写と押さえた色調、そして装飾性豊かな縁取りに特徴があります。

【nocloo.com】

<http://www.nocloo.com/gallery2/v/willebeek-le-mair-old-nursery-rhymes/>

---

◆ 古書の買い取りを致しています

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分され

たい内容・分野や分量をお教えてください。検討後、段取り等々ご案内いたします。  
弊社では常時ご相談をお待ちしております。

もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただくと幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。

昭和5年に良書通信社文生書院として創業以来80有余年、古書籍一筋に生きております弊社にご相談下されまことを特にお願ひ申し上げます。

- 
- ・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
  - ・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
  - ・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。
- 

文生書院のホームページ  
<http://www.bunsei.co.jp/>  
本郷村だより:文生書院のブログ  
<http://blog.bunsei.co.jp/>  
メルマガ【文生だより】バックナンバー・申込み  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/mmbn.html>

---

文生だより（文生書院メールマガジン）

毎月10日/25日発行

第二十七号  
2012年12月25日

- 
- ◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。
  - ◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。
- 

◇ 目次

1. 年末年始の営業についてのお知らせ
  2. 取り扱い開始『科学技術史』1～12号（1997-2012）
  3. 新着古書『コロリコ』アール・ヌーヴォーの世紀末“風刺雑誌”
  4. 【連載】児童書の挿絵画家として活躍した人たち（その14）  
28：KRONHEIM, Joseph Martin (1810-1896)  
LEIGHTON, George Cargill (1826-1895)  
29：LEAR, Edward. (1812-1888)
  5. 【連載】布哇(ハワイ)貴重資料解説(20) 『布哇日本人年鑑 第十三回』  
布哇(ハワイ)貴重資料解説(21) 『布哇その折り折り』【最終回】
  6. 古書の買い取りを致しています
- 

◆ 年末年始の営業についてのお知らせ

弊社では、誠に勝手ながら年末年始の営業を下記のとおりとさせていただきます。  
2011年12月29日（土）～ 2012年1月6日（日）の期間、休業させていただきます。

1月7日（月）からは通常どおりの営業となります。なお、年末年始休業日中に頂きましたご注文、お問い合わせに関しましては1月7日より順次対応させていただきます。期間中は何かとご迷惑をお掛けいたしますが何卒ご了承の程お願い申し上げます。

---

◆ 取り扱い開始『科学技術史』1～12号（1997-2012）日本科学技術史学会

～『科学技術史』へのいざない～ 日本科学技術史学会 岡本拓司  
『科学技術史』は日本科学技術史学会の会誌として、1997年に創刊されました。当時、科学技術史分野の雑誌はすでいくつかありましたが、『科学技術史』は、経済史・経営史・教育史・メディア史などの関連の周辺領域の研究者にも広く参加を呼び掛け、この分野が発足当初もっていた学際性をさらに拡張していくことを目的の一つとして誕生しました。  
また、歴史研究にとって不可欠である、資料の詳細に関わる議論を、紙幅の制限を

あまり気にせず展開していただけるよう、基本的に論考の分量に上限を設けないこととしました。これは他誌には類例のない特長です。

創刊後十数年のうちに蓄積された論考の中には、特に日本の科学技術史を検討するうえで外すことのできないものも、数多く含まれています。論考としての主張の意義が高いものはもちろん、さらに加えて資料的な価値の高いものもあります。また、通常は研究者にも気づかれにくい、卒業論文・修士論文・博士論文などの一部を、論文・ノートなどとして掲載した例は、本誌を当初の想定を越えたかたちで特徴づけているといってもよいでしょう。これらを読んでもいただければ、若い学徒の新鮮な視点が、学問の進展にとって不可欠であることが了解されるものと思います。『科学技術史』は、今後も科学技術史家のための「竜門」の役割を果たしたいと考えています。

『科学技術史』 ISSN1343-9766 1～12号(1997年12月～2012年10月刊行済最新号)  
各号とも一冊 3,150円[税込] 1～12号セット価格 37,800円[税込]  
※ホームページに全号目次を掲載中  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/hanbaidairi/books/1035-kagaku.html>

#### 【関連資料】

『岩垂家・喜田村家文書』 -明治日本の工学維新を担った兄弟の足跡-  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/hanbaidairi/books/983-iwadare-kida.html>  
『御雇外国人ヘンリー・ダイアー』  
-近代(工業)技術教育の父:初代東大都検(教頭)の生涯-  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/126-henry.html>

#### 【文生書院 関連古書 在庫】

故ドナルド H. フレミング氏旧蔵書 [科学・科学技術・医学史研究書]  
フランス科学アカデミー紀要  
18-19世紀刊行 数学関係稀覯書  
鉄鋼関係洋古書コレクション Books on the Iron and Steel  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/ecollection/1042-youkagaku.html>

---

#### ◆ 新着古書

■ 『ココリコ』 アール・ヌーヴォーの世紀末“風刺雑誌”  
COCORICO. Published by Paul Emile Boutigny.  
Annee 1 Nos.1-24. Paris, Dec.1898-Dec.1899.  
[Whole pages 1-268 and Table Matiere]. 4to. Decorated cloth.  
Note: Covers of Nos.2-24 are bound en bloc in end of volume.

著名なアール・ヌーヴォーの芸術家Paul Emile Boutigny によりフランスで19世紀末に発刊された風刺雑誌「ココリコ」の第1巻です。「ココリコ」とはコケッコウという意味です。本誌には、著名な芸術家 Mucha, Steinlen, De Feure, Roubille, Mignot, Ropineau, Muller, Willette等の作品が多く寄せられました。

本誌は63号をもって廃刊となりました。新入庫品は1号から24号迄の第1巻のみですが、スタンランによる鶏の絵で飾られた出版社の手になる特製合本の装丁本です。2号から24号迄の表紙は巻末に纏めて綴じられています。極めて美しい状態で保存されております。

～ホームページにて～

第1号表紙のミュシャの作品・スタンランのデザインによる表紙を公開しています  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1017-cocorico.html>

---

#### ◆ 【連載】 児童書の挿絵画家として活躍した人たち (その14)

■ 28 :  
クロンハイム、ジョセフ・マーティン KRONHEIM, Joseph Martin (1810-1896)  
レイトン、ジョージ・カーギル LEIGHTON, George Gargill (1826-1895)  
この二つの偉大な名前は、1850年頃から児童本の多色刷り図版の世界に現れます。カラー図版の需要が高まるにつれて、銅版で背景をとり、その上に色付きの絵木版で重ね印刷をするなどの数々の印刷技法の併用が一般化されて行きましたが、二人の工房は、主に木版を使った印刷に固執していました。  
特にクロンハイムは、バクスターが特許を取得した方法を使用してではありません

が、木版を石版印刷と併用して数多くの図版をToy Bookの出版社であるラウトレッジやフレデリック・ウオーン社に提供しました。  
レイトンもバクスター製法を応用した方法を用いて『レイトン兄弟』の名前で沢山のトイ・ブックを手掛けました。  
【Wikipedia】[http://en.wikipedia.org/wiki/Joseph\\_Martin\\_Kronheim](http://en.wikipedia.org/wiki/Joseph_Martin_Kronheim)

■ 29 : リア、エドワード LEAR, Edward. (1812-1888)  
地形画家、鳥類学者、滑稽画家。15才の頃には既に鳥類画を描いて生計を立てて居ました。  
1831年に、動物協会の庭園の絵描きとなり、翌年には処女出版で鸚鵡のカラー図版集を発表しています。1832-36年には、ノーズレーのダービー伯爵の子息の絵の教師として雇われ、そこで油絵を描いたり、子ども達の為にThe Book of Nonsense「ナンセンスの絵本」を作ったりもしました。  
その頃から、精力的に国外を旅する様になり、旅行先でのスケッチを纏めてはリトグラフの画集を発表しています。純粋な水彩画よりもインクを使ったペン画とウオッシュの組み合わせを多用したりアの作品は、ヴィクトリア朝の規範からすると可成り常軌を逸したものであったかも知れません。  
【Wikipedia】[http://en.wikipedia.org/wiki/Edward\\_Lear](http://en.wikipedia.org/wiki/Edward_Lear)

---

◆【連載】 布哇(ハワイ)貴重資料解説(20) 『布哇日本人年鑑 第十三回』

---

『布哇日本人年鑑 第十三回』 [布哇新報社 編]  
Annual Directory of Japanese in Hawaii, 13th Edition (1916)

本書今回は口絵に新任の駐米大使佐藤愛磨等々の名士肖像写真を掲げ、次いで在布同胞人物紹介を試みた。本文記事も多岐に亘り項目建ても細かい。巻末の附録は「在布日本人々名録」で嶋別の各地地名のABC順にまとめ、不十分ながらも索引機能を果しめた。各人の住所表示は無いが職業と出身県名を摘出しているので面白い...

【奥泉栄三郎氏(シカゴ大学図書館司書)による解説の続きはこちらへ】  
<http://blog.bunsei.co.jp/2012/12/22/hawai20>  
【文生書院:復刻版『初期在北米日本人の記録 第二期』に収録されています】  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-06-12/243-2009-10-13-04-50-50.html>

---

◆【連載】 布哇(ハワイ)貴重資料解説(21) 『布哇その折り折り』【最終回】

---

『布哇その折り折り』 [相賀安太郎(溪芳) 著]  
A Rough Sketch of Hawaii  
著者相賀安太郎(号は溪芳)は1873年東京に生まれ、東京法学院で修業し、1896年3月に渡布した。表紙やカットを古川章画伯が丹念に描いている。本書の内容は時事問題等の短評集で、1916年8月より1920年8月までに『日布時事』(毎週日曜日)に掲載されたものから選んでいる...

【奥泉栄三郎氏(シカゴ大学図書館司書)による解説の続きはこちらへ】  
<http://blog.bunsei.co.jp/2012/12/22/hawai21>  
【文生書院:復刻版『初期在北米日本人の記録 第二期』に収録されています】  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-06-12/243-2009-10-13-04-50-50.html>

---

◆ 古書の買い取りを致しています

---

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えてください。検討後、段取り等々ご案内いたします。弊社では常時ご相談をお待ちしております。

もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただくと幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。

昭和5年に良書通信社文生書院として創業以来80有余年、古書籍一筋に生きております弊社にご相談下されますことを特にお願い申し上げます。



- 
- ・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
  - ・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
  - ・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。
- 

文生書院のホームページ  
<http://www.bunsei.co.jp/>  
本郷村だより:文生書院のブログ  
<http://blog.bunsei.co.jp/>  
メルマガ【文生だより】バックナンバー・申込み  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/mmbn.html>

---

文生だより (文生書院メールマガジン)

毎月10日/25日発行

第二十六号  
2012年12月10日

- 
- ◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。
  - ◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。
- 

◇ 目次

1. 本の贈りものはいかが
2. イベント情報 NPO法人インテリジェンス研究所：第1回諜報研究会のご案内
3. 新着古書【近現代におけるスパイ・諜報機関の研究】
4. 【連載】児童書の挿絵画家として活躍した人たち (その13)  
26: HILDER, Rowland (1905-1993)  
27: HUDSON, Gwynedd M.
5. 【連載】布哇(ハワイ)貴重資料解説(19) 『布哇日本人発展写真帖』
6. 古書の買い取りを致しています

---

◆ 本の贈りものはいかが

- ★ クリスマス、成人式など贈りものの季節です。特に贈りものにお薦めな本を ★
- ★ ご紹介させていただきます。季節の贈りもののほかに、成人式、誕生日、結 ★
- ★ 婚記念日などのご記念品としてもいかがでしょうか。 ★

■ 近代文学の巻頭を飾った情趣あふれる面影。精緻、華麗な木版口絵の世界。明治大正期に咲き誇った口絵の名作をカラー画像で収録した山田奈々子氏の三部作。

山田奈々子 著 (シカゴ大学東アジアセンター) 三冊セット ¥22,785 (税込)

【木版口絵総覧】 明治・大正期の文学作品を中心として

ISBN 4-89253-300-9 定価 ¥8,925 (税込)

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/128-souran.html>

【口絵名作物語集】 明治・大正期に咲き誇った口絵の名作

ISBN 4-89253-322-X 定価 ¥6,300 (税込)

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/127-meisaku.html>

【美人画口絵歳時記】

ISBN978-4-89253-397-6 定価 ¥7,560 (税込)

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/125-bijinga.html>

■ 古書屋が後世に残したくて作りました。第46回(2012年)造本装幀コンクールにおいて日本印刷作業連合会会長賞：印刷・製本特別賞を受賞。

【日露戦争PHOTOクロニクル 豪華特装版】 濤標の会編 定価 ¥22,050 (税込)

B5版・クロス装布貼合製本・金箔押・ダブル小口絵[海軍陸軍]・小口三方金箔貼

装幀:奥定泰之 小口絵用画像デザイン:杉本直子 小口絵印刷協力:テクノビション

印刷:(株)モリモト印刷 製本:日本図書印刷(株) ISBN978-89253-473-7

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/881-photo-chronicle.html>

小口(背表紙の反対側=本を開く側)をずらすと絵が浮き出てくる工夫を小口絵と言います。昔の職人が行っていたその装飾を、弊社では特殊な印刷技術を用いて再現しました。両面小口絵(右に押すと海軍の絵、左に押すと陸軍の絵)を部数限定で施してございます。

■日本人とアメリカを見つめ続けてきた奥泉栄三郎氏の壮大な企画「初期在北米日本人の記録」復刻版シリーズ。そのエッセンスとも言うべき仕事「パイオニア情報館」です。あなたのルーツの手掛かりが見つかるかもしれません。

奥泉栄三郎 著 (シカゴ大学)

三冊セット ¥14,700 (税込)

【パイオニア情報館：人物情報編】

1600余名の日系人・日本人の人名録。385名に肖像画があり、画像は合計452枚。

416頁 ISBN4-89253-311-4 定価 ¥6,300 (税込)

【パイオニア情報館：北米関係総合出版年表編】

初期在北米日本人の出版情報・歴史・世相・自称を収録。1853年頃～2005年間までの詳細な関係文献目録。書名索引・人名索引・タイトル画像館として145画像

288頁 ISBN4-89253-312-2 定価 ¥4,725 (税込)

【パイオニア情報館：目次総覧編】

『初期在北米日本人の記録』第一期 全34冊の総目次集。総合人名索引 (93頁) 付。

310頁 ISBN4-89253-313-0 定価 ¥3,675 (税込)

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/238-hokubei02.html>

---

#### ◆ NPO法人インテリジェンス研究所：第1回諜報研究会のご案内

2012年2月に発足したNPO法人インテリジェンス研究所は、占領期検閲メディア資料であるプランゲ文庫の新聞・雑誌データベース運営に関する事業などを行うとともに、占領期のみならず日本近代のインテリジェンス活動全般の正確な歴史的事実の確証作業を行い、広く一般市民および学術研究者に対して、その研究活動の成果を周知・啓蒙することを目的としている。

インテリジェンスには広義のインテリジェンス（知性、情報、メディア）とともに狭義のインテリジェンス（諜報、謀略、宣伝）がある。われわれと表裏の関係にある早稲田大学20世紀メディア研究所では広義、狭義の幅広い研究を行い、72回の研究会を開催し、その名も『Intelligence』なる研究誌を12号まで発行してきた。当NPOはこのたび早稲田大学20世紀メディア研究所との共催で、狭義のインテリジェンス研究に特化した諜報研究会を創設することになった。

#### ◇ 第1回諜報研究会

日時：12月22日（土曜日）午後2時30分～午後5時30分

場所：早稲田大学 早稲田キャンパス1号館401教室

\*3号館建替工事のため1号館出入口が大隈講堂側からの一ヶ所になっています。

資料代：500円

発表者：テーマ

- ・白井久也（日露歴史研究センター代表）：日本防諜から見たゾルゲ事件
- ・太郎良譲二（中野二誠会会長）：陸軍中野学校創立時の不可思議
- ・山本武利（NPO法人インテリジェンス研究所理事長）：

参謀本部編「諜報宣伝勤務指針」について

研究会は、どなたでもご参加いただけます（参加申し込みの連絡は不要です）。

研究会終了後、懇親会を行います（懇親会の会費：1000円）。

諜報に関心のある方や研究発表を希望される方のご参加をお待ちしています。

NPO法人インテリジェンス研究所に興味のある方は [m20th@list.waseda.jp](mailto:m20th@list.waseda.jp) まで。

---

#### ◆ 新着古書

■【近現代におけるスパイ・諜報機関の研究】 ESPIONAGE AND CRYPTOGRAPHY

<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/ecollection/119-espionage.html>

優れた外交官として名高い Alexander Cadogan 卿は情報機関について「外交史のなかの失われた次元」といったことがあります。卿のいう通り、20世紀の国際関係史のなかでもこれほど誤解されている事柄はないでしょう。

長い間、アカデミックな研究者は情報機関の役割を無視するか、全く重要ではないものとして扱うことがほとんどでした。作家やジャーナリストは、その反対にしばしば情報機関をセンセーショナルに取り上げ、アカデミックな研究者はそのことにより、更に情報機関に真剣に扱うことをためらうようになっていたのです。

20世紀最後の四半世紀になって、情報戦のなかで幅広く活動していた3つの大国から、信頼に足る研究書が出てくるようになりました。その大国とは英米、旧ソ連邦です。このコレクションの主要な部分を占める当時の研究書により、政治史や国際関係史における情報機関の役割について私たちは理解を改めることになりました。

～Professor Christopher Andrew ケンブリッジ大学教授（現代史）

このコレクションは英国外務省旧蔵のものなど、絶版本や稀覯本を数点含み、また現在進められている研究の主要な部分を押さえた非常に貴重なコレクションです。441タイトル。

---

◆【連載】児童書の挿絵画家として活躍した人たち（その13）

---

■26：ヒルダー、ローランド HILDER, Rowland (1905-1993)  
海景画家(Marine Painter)を志し、ゴールドスミス美術大学に学びました。魅力的な田園風景、特に冬景色を描く版画家、画家として人気を博しました。彼の挿絵は変化に富むもので、メルヴィルのMoby Dick(白鯨)やスティーブンスンのTreasure Island(宝島)、またパーシー・ウェスターマンの9つの少年向け航海物語等の為に生き生きとした絵を描いています。王立水彩画家機構会員(RI)  
【Wikipedia】[http://en.wikipedia.org/wiki/Rowland\\_Hilder](http://en.wikipedia.org/wiki/Rowland_Hilder)

■27：ハドソン、グイネズ M HUDSON, Gwynedd M. (生没年不詳)  
ブライトン美術学校で学び、装飾文様、挿絵、ポスター等の仕事を手掛けました。彼女の最も有名な作品は、1922年発行の「不思議の国のアリス」です。1910年から1935年が最も活躍した時期でした。  
【Dave Neal's Home Page】<http://www.exit109.com/~dnn/alice/hudson/>

---

◆【連載】布哇(ハワイ)貴重資料解説(19) 『布哇日本人発展写真帖』

---

『布哇日本人発展写真帖』 [小野寺徳治, 宮本銃太郎, 米倉弘編輯]  
Pictorial Book of the Development of Japanese in Hawaii

この種の写真帖は、ハワイにおける日本人の可能性を表象で以って説明したことに他ならない。簡潔なる写真説明は、日本人がすべての方面に如何に発展しつつあるかを確証してくれる。当時のメディアの中では贅沢とは云わないまでも豪華な出版物であった。...

【奥泉栄三郎氏(シカゴ大学図書館司書)による解説の続きはこちらへ】  
<http://blog.bunsei.co.jp/2012/12/05/hawaii19/>  
【文生書院:復刻版『初期在北米日本人の記録 第二期』に収録されています】  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-06-12/243-2009-10-13-04-50-50.html>

---

◆ 古書の買い取りを致しています

---

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えください。検討後、段取り等々ご案内いたします。弊社では常時ご相談をお待ちしております。

もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただくと幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。

昭和5年に良書通信社文生書院として創業以来80有余年、古書籍一筋に生きております弊社にご相談下されますことを特にお願い申し上げます。

- 
- ・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
  - ・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
  - ・メルマガご不要の方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。
- 

文生書院のホームページ  
<http://www.bunsei.co.jp/>  
本郷村だより:文生書院のブログ  
<http://blog.bunsei.co.jp/>  
メルマガ【文生だより】バックナンバー・申込み  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/mmbn.html>

---

---

- ◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。  
また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけますと幸いです。  
◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。

- ◇ 目次
1. 文生書院 刊行案内 『キネマ旬報 第14回配本』復刻版
  2. 冊子体目録『歴史・地方史・宗教・民俗・移民・美術・文学特集号』【贈呈】
  3. 『アメリカ史アーカイブ・オンラインデータベース』 Readex社
  4. 【連載】児童書の挿絵画家として活躍した人たち (その12)  
25 : GREENAWAY, Kate (1846-1901)
  5. 【連載】布哇(ハワイ)貴重資料解説(18) 『布哇群嶋誌 第壹巻-加哇篇』
  6. 古書の買い取りを致しています。

◆ 『キネマ旬報 第14回配本』復刻版 12月刊行予定 (文生書院 刊行案内)

『キネマ旬報 No. 475-491号』[昭和8年7月-12月] 全17冊 ¥92,400円(税込)  
附:総目次集及「日本で上映された外国アニメーション映画の歴史」  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-06-12/456-kinema.html>

◇ 推薦文 その2

「うれしき哉 一まぼろしの『キネ旬』」 木村威夫 映画美術監督  
「昭和の大きな証拠品」 篠田正浩 映画監督  
「『キネ旬』の思い出」 有馬稲子 女優  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-06-12/530--4.html>

◇ 推薦文 その3

「国境をこえて移動するキネマ旬報:その1ページ1ページ,1号1号,そして1年1年が」  
阿部・マーク・ノーネス ミシガン大学教授アジア映画専攻  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-06-12/531--5.html>

◇ 推薦文 その4

「映画の息づかいを保存すること」 Preserving a Living Part of Cinema  
アロン・ジェロー エール大学准教授  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-06-12/532--6.html>

◇ 監修及編集に当たりて

「あらためて昭和戦前期『キネマ旬報』復刻版 監修にあたってこの道を歩む人たちへ」 牧野守 映画評論家 \* 書庫だより  
「昭和戦前期『キネマ旬報』復刻にあたって」 佐藤洋 映画評論家  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-06-12/533--7.html>

【既刊分】

第1-13回配本『キネマ旬報 No. 249-474』[昭和2年1月-昭和8年6月] 合計226冊  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-06-12/528--2.html>

◆ 目録『歴史・地方史・宗教・民俗・移民・美術・文学特集号』復刊3号(256号)

◆ 12月3日発行決定【贈呈:送料無料】一部写真・解説を掲載 ◆

ご希望の方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお送り先をお知らせください。  
送料無料でお送りいたします。ご連絡お待ちしております。

|               |       |              |       |
|---------------|-------|--------------|-------|
| 西洋史・東洋史・支那・満州 | 244点  | 日本史          | 438点  |
| 遺跡発掘調査報告書     | 177点  | 文化財報告書・名所・地図 | 145点  |
| 哲学・宗教・社寺史・教会史 | 269点  | 民俗・民族        | 173点  |
| 戦記・軍人・伝記      | 259点  | 移民           | 206点  |
| 美術・工芸         | 123点  | 日本文学・海外文学    | 150点  |
| 映画・演劇・芸能・音楽   | 88点   | 地方史          | 3400点 |
| 全集            | 425点  | 叢書           | 1100点 |
| 雑誌            | 1280点 |              |       |

◆ 『アメリカ史アーカイブ・オンラインデータベース』 Readex社

世界中の知が集積されるアメリカは、研究者が研究を進めるうえで最適な環境であると言えるでしょう。研究者にとって“研究環境”としてのアメリカはとても慣れ親しんだものであるかもしれません。

しかし、“研究対象”としてのアメリカは未だ未踏の部分が多いと言えるのではないのでしょうか。日本にとって最も重要な意味を持つ国アメリカの歩みの全てがここにあります。

～ホームページにて各データベース詳細解説、サンプル画像を公開しています～

<http://www.bunsei.co.jp/ja/rdtop.html>

◆初期アメリカ刊行物シリーズ

【初期アメリカで出版されたほとんど全ての書籍、パンフレット等を網羅】

初期アメリカ刊行物資料集成I：エヴァンス 1639-1800

初期アメリカ刊行物資料集成II：ショー=シューメイカー 1801-1819

初期アメリカ刊行物資料集成：フィラデルフィア・ライブラリー会社 1670-1819

ポスター・ビラ・小印刷物コレクション：ブロードサイドとエフェメラ 1760-1900

◆アフリカ系アメリカ人刊行物シリーズ

【貴重なアフリカ系アメリカ人の出版物を長期に渉り収録】

アフリカ系アメリカ刊行物資料集成 1535-1922

アフリカ系アメリカ雑誌コレクション 1825-1995

◆アメリカ歴史新聞シリーズ

【初期アメリカから20世紀までの新聞をカバー】

初期アメリカ新聞集成 シリーズ 1～9 1690-1922

20世紀アメリカ新聞コレクション 1923-1993

アメリカ新聞アーカイブ 1792-1993

◆アメリカエスニック新聞シリーズ

【黒人・ヒスパニック・移民たちのユニークな新聞をコレクション化】

アメリカ移民新聞コレクション(バルチ・コレクション) 1799-1971

アメリカ中南米系移民新聞コレクション 1808-1980

アフリカ系アメリカ人新聞コレクション 1827-1998

◆アメリカ政府刊行物シリーズ

【第一回米国議会から現代へ到る政府資料を収録】

アメリカ議会シリアル・セット 1817-1994

アメリカン・ステート・ペーパーズ 1789-1838

～Readex社 アメリカ史アーカイブ・オンラインデータベースの特徴～

- ・アメリカで刊行された出版物を同一のプラットフォームから検索・閲覧可能。
- ・フルテキスト検索。フルイメージ(PDFフォーマット)。
- ・可能な限りカラーイメージを収録しています。
- ・各資料にはReadexのスタッフにより詳細な書誌情報が付与されています。
- ・IP認証によるご利用(リモートアクセスにて学外利用可能)。接続制限数無制限。
- ・料金はFTE(学生数)で決定。一年目買切料金、二年目以降アクセス料金による。

◆【連載】児童書の挿絵画家として活躍した人たち(その12)

■25：グリーンウェイ、ケイト

GREENAWAY, Kate (1846-1901)

水彩画家、挿絵画家。絵入新聞Illustrated London Newsの版画家であったジョン・グリーンウェイの娘であり、芸術家のRichard Dadd, Frank Daddは従兄弟にあたります。

ハザレーズのイズリングトン校で美術を学び、SLADE(石版画家・意匠図案家・彫刻家・製本職人の会)でレグロス(Legros)の指導を受けました。1877年からはロイヤル・アカデミーに出展を始めています。その頃、彼女の非凡な才能をいち早く見抜いた印刷・出版業者のエドモンド・エヴァンスの仕事に請け負う様になり、魅力溢れる光景を載せた多数の児童書が出版されます。

彼女の絵画には、尊敬していたストザードの影響が少し感じられますが、何よりも子供の様な純真さや愛らしさ、そして彼女自身の豊かな才能はヴィクトリア朝の人々に共感を持って受け入れられました。ジョン・ラスキンは彼女の作品の愛好者で多少の不满を持っていたものの激励を惜しまなかったと伝えられています。

彼女の絵のスタイルは、多くの模倣者を生み出した絵本の世界だけではなく、服装や、その他の装飾品などの世界にも影響を与えました。彼女の絵の輪郭を成す正確で影の無いペン画は、平凡ではあるものの非常に魅力的です。彼女の水彩画は、実際にはペン画の上を淡い色で軽くウオッシュを重ねているものです。彼女の絵本がずっと愛され続け、現代でも受け入れられている理由は、彼女が読者である子供達に可愛い服を来て遊んでいる子供達の姿を見せた最初の挿絵画家であったからです。  
王立水彩画家機構会員 (RI)  
【Wikipedia】[http://en.wikipedia.org/wiki/Kate\\_Greenaway](http://en.wikipedia.org/wiki/Kate_Greenaway)

---

◆【連載】 布哇(ハワイ)貴重資料解説(18) 『布哇群島誌 第壹巻-加哇篇』

---

『布哇群島誌 第壹巻-加哇篇』 [福永楓舟・三輪治家 共著]  
The Hawaii Islands. Vol.1: the Kauai Island

このシリーズは当初4巻で完結することを志したが、その後の継続出版事業は不詳である。奥付けに出版年月日が記されていないのは遺憾である。察するに本書出版時点は1916年末もしくは翌年前半と見られ、その時点で「太平洋の楽園」(The Paradise of the Pacific)に関する日本語文献の雄と云える地誌である。...

【奥泉栄三郎氏(シカゴ大学図書館司書)による解説の続きはこちらへ】  
<http://blog.bunsei.co.jp/2012/11/22/hawai18/>  
【文生書院:復刻版『初期在北米日本人の記録 第二期』に収録されています】  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-06-12/243-2009-10-13-04-50-50.html>

---

◆ 古書の買い取りを致しています。

---

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えください。検討後、段取り等々ご案内いたします。弊社では常時ご相談をお待ちしております。

もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただくと幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。

昭和5年に良書通信社文生書院として創業以来80有余年、古書籍一筋に生きております弊社にご相談下されますことを特にお願ひ申し上げます。

- 
- ・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
  - ・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
  - ・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。

---

文生書院のホームページ  
<http://www.bunsei.co.jp/>  
本郷村だより:文生書院のブログ  
<http://blog.bunsei.co.jp/>  
メルマガ【文生だより】バックナンバー・申込み  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/mmbn.html>

---

文生だより(文生書院メールマガジン)

毎月10日/25日発行

第二十四号  
2012年11月12日

- 
- ◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。また、お手数ですがあわせてお名前もお知らせいただけると幸いです。
  - ◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。

- 
- ◇ 目次
  - 1. 冊子体目録『歴史・地方史・宗教・民俗・移民・美術・文学特集号』【贈呈】
  - 2. 新着古書 角川日本地名大辞典 全51冊が入荷

- 本庄市史料 全9巻(11冊)が入荷  
江戸幕府日記 全20冊が入荷  
Selected Journals of the Month [9-10月: September/October]
3. イベント情報 20世紀メディア研究所 : 第72回研究会のご案内
  4. 【連載】児童書の挿絵画家として活躍した人たち(その11)
    - 22 : FORD, Henry Justice (1860-1941)
    - 23 : FURNISS, Harry (1854-1925)
    - 24 : GOUGH, Philip (1908-?)
  5. 【連載】布哇(ハワイ)貴重資料解説(17) 『本派本願寺布哇開教史』
  6. 古書の買い取りを致しています。

◆ 冊子体目録『歴史・地方史・宗教・民俗・移民・美術・文学特集号』復刊3号(256号)

◆ 【贈呈:送料無料】 12月初旬発行予定 一部写真・解説を掲載 ◆  
ご希望の方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお送り先をお知らせください。  
送料無料でお送りいたします。ご連絡お待ちしております。

|               |       |              |       |
|---------------|-------|--------------|-------|
| 西洋史・東洋史・支那・満州 | 244点  | 日本史          | 438点  |
| 遺跡発掘調査報告書     | 177点  | 文化財報告書・名所・地図 | 145点  |
| 哲学・宗教・社寺史・教会史 | 269点  | 民俗・民族        | 173点  |
| 戦記・軍人・伝記      | 259点  | 移民           | 206点  |
| 美術・工芸         | 123点  | 日本文学・海外文学    | 150点  |
| 映画・演劇・芸能・音楽   | 88点   | 地方史          | 3400点 |
| 全集            | 425点  | 叢書           | 1100点 |
| 雑誌            | 1280点 |              |       |

◆ 新着古書

■ 角川日本地名大辞典 全51冊が入荷

<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1008-timeijiten.html>

本辞典は地名の行政改変が進行し、失われゆく文化遺産としての地名を採録し得る限りもれなく登録しています。登録した地名についてはその地名の由来を考え、地域史を明らかにしています。各巻は、総説・地名編・地誌編・資料編の4部門で構成しています。

角川書店 昭54~平2 A5判 函 シミ少々 105,000円 [税込]

■ 本庄市史料全9巻(11冊)が入荷

<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1005-honnjoushishiryoku.html>

埼玉県本庄市は近世において、中山道の有数の宿駅として栄え、参勤交代の諸大名が宿泊した記録、古文書が残っています。これら古文書の散逸を防止すると共に文化財保護、郷土研究の資料として活用するために編集しています。

本庄市教育委員会 昭37~昭54 B5判、並製、謄写版 16,800円 [税込]

編集委員福島興厳氏の蔵書印及び書込が数冊含まれます。

■ 江戸幕府日記 全20冊が入荷

<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/981-2012-06-05-06-15-51.html>

本書は国立公文書館内閣文庫所蔵の柳営日次記の一部である明暦、万治、寛文、寛永、文化年録を底本とした影印縮刷版です。江戸幕府日記とは、幕府の各役所が日々の業務日誌を記していました。その公日記には「日記」「柳営日次記」「柳営日録」「柳営録」があります。なかでも最も内容が充実しているのは「柳営日次記」で、日々の将軍の動静、幕府の行事、叙任、法令等を知るうえで重要な史料です。本書の底本である柳営日次記は、御実紀調所から浅草文庫を経て内閣文庫に受け継がれたものであり、御実紀調所の蔵書印があります。

野上出版 昭60~平元 揃 A5判 上製本 函 焼け シミ 189,000円 [税込]

~歴史、郷土史関係の書籍を買い取り致します。お気軽にご連絡をください~

■ Selected Journals of the Month [9-10月: September/October]

<http://www.bunsei.co.jp/ja/component/content/article/35-koshoall/1013-m9-10.html>

1] AMERICAN JOURNAL OF CORRECTION 米国矯正(監獄)協会雑誌

2] ARCHITECTURAL RECORD

3] Comptes Rendus Hebdomadaires des Seances de l'Academie des Sciences.

科学史研究必携(キューリー夫人等フランスの著名な科学者の論文ばかりです)

4] Federal Reserve Bank Systems: 連邦準備制度委員会報告書集

5] Geographical Journal

- 6] Gewerblicher Rechtsschutz und Urheberrecht ドイツ無体財産法雑誌
- 7] HER MAJESTY'S STATIONERY OFFICE's Reports on ELECTRICITY  
英国電力関係報告書集
- 8] The JOURNAL of GEOGRAPHY
- 9] NEW ENGLAND QUARTERLY
- 10] THE SCOUT (Founded by Sir Robert Baden-Powell)

---

◆ イベント情報

- 20世紀メディア研究所 : 第72回研究会のご案内  
日時 : 11月17日(土曜日)午後2時30分~午後4時30分  
場所 : 早稲田大学 早稲田キャンパス1号館2階 現代政治経済研究所 会議室  
\*3号館建替工事のため1号館出入口が大隈講堂側からの一ヶ所になっています。  
資料代 : 500円  
発表者 : テーマ
- ・中嶋晋平: 大阪市立大学大学院文学研究科都市文化研究センター研究員  
戦前期における海軍による広報・宣伝活動の萌芽  
- 海軍記念日講話関係資料の分析を中心に
  - ・安野一之: 国際日本文化研究センター共同研究員  
検閲官の横顔 - 内務省警保局図書課の人員について
- ◎ 20世紀メディア研究所 ホームページ <http://www.waseda.jp/prj-m20th/>

---

◆ 【連載】 児童書の挿絵画家として活躍した人たち (その11)

■ 22 : フォード、ヘンリー・ジャスティス FORD, Henry Justice (1860-1941)  
フォードは、アンドリュー・ラングによる12冊の多色刷り童話集によって良く知られています。童話への関心が次第に低下して行く時代の風潮の中にあつて、この童話集は、数多くの様々な種類の物語を、古今東西・有名無名を問わず紹介すると言う画期的なものでしたが、その人気の一因がその本の「見た目」の美しさにあつた事は確かです。  
彼は、この他にもラングの伝説や歴史を扱った13の物語に挿絵を描いています。彼の挿絵には、細部の描写や鮮やかな色遣いへの拘りにより、多色刷りの場合には特にラファエル前派の影響が見受けられます。然し、ハーフ・トーンによる複製本では、それらの効果が十二分に表現出来て居ないものが多い様です。  
【Wikipedia】 [http://en.wikipedia.org/wiki/Henry\\_Justice\\_Ford](http://en.wikipedia.org/wiki/Henry_Justice_Ford)

■ 23 : ファーニス、ハリー FURNISS, Harry (1854-1925)  
アイルランド生まれ。ロイヤル・ハイバーニアン・アカデミー・スクールで学ぶ。  
1873年にロンドンに渡り、雑誌のグラフィック・デザイナーとして自立しました。  
1880年からは「パンチ」誌に連載を始めますが、主に政治諷刺漫画欄の専属担当者として活躍しました。この時期の彼の作品の多くは高い評価を得ています。彼は稀に見る多作家であり、動きや表情の特徴を捉えるのが巧みで、時代や世論への鋭い観察眼を備えておりました。  
【Wikipedia】 [http://en.wikipedia.org/wiki/Harry\\_Furniss](http://en.wikipedia.org/wiki/Harry_Furniss)

■ 24 : ガフ、フィリップ GOUGH, Philip (1908-?)  
リバプール美術学校で舞台美術学んだ後、商業スタジオに入り、2年間ロンドンの劇場の25に及ぶ制作会社の為に大小の道具や、衣装のデザインを担当しました。  
第2次世界大戦後、彼は装飾挿絵本の図版や表紙の仕事に携わる様になり、レックス・ホイッスラーを髣髴とさせる様な画風の作品を発表しました。それらの絵の中には、彼の18、19世紀初期の建築、装飾、家具についての深い造詣が良く表れています。  
【laurenharman.com】 <http://www.laurenharman.com/alice/illustr/gough.html>

---

◆ 【連載】 布哇(ハワイ)貴重資料解説(17) 『本派本願寺布哇開教史』

『本派本願寺布哇開教史』 [本派本願寺布哇開教教務所文書部 編]  
History of the missionaries of the Honpa Honganji Temple in Hawaii

本書は今村恵猛(布哇開教総長・布哇別院輪番)開教監督時代の記念碑的な書物で今村は初代監督里見法璽を継いだ二代目監督であった。共に福井県下の名利(寺)から派遣された高僧であった。...



【奥泉栄三郎氏（シカゴ大学図書館司書）による解説の続きはこちらへ】  
<http://blog.bunsei.co.jp/2012/11/09/hawai17/>  
【文生書院：復刻版『初期在北米日本人の記録 第二期』に収録されています】  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-06-12/243-2009-10-13-04-50-50.html>

---

◆ 古書の買い取りを致しています。

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えてください。検討後、段取り等々ご案内いたします。弊社では常時ご相談をお待ちしております。

もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただくと幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。

昭和5年に良書通信社文生書院として創業以来80有余年、古書籍一筋に生きております弊社にご相談下されまことを特にお願い申し上げます。

- 
- ・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
  - ・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
  - ・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。

---

文生書院のホームページ  
<http://www.bunsei.co.jp/>  
本郷村だより：文生書院のブログ  
<http://blog.bunsei.co.jp/>  
メルマガ【文生だより】バックナンバー・申込み  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/mmbn.html>

---

文生だより（文生書院メールマガジン）

毎月10日/25日発行

第二十三号  
2012年10月25日

- 
- ◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。
  - ◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。

---

◇ 目次

1. イベント情報 文の京（ふみのみやこ）の古本市（古書即売展）
2. 新着古書 シベリア出兵関連書および写真帖
3. 【エッセイ】 全ての図書館様に真似して欲しい企画展示
4. 【連載】 児童書の挿絵画家として活躍した人たち（その10）  
20 : DALZIEL, Thomas (1823-1906)  
21 : DOYLE, Richard (1824-1883)
5. 【連載】 布哇（ハワイ）貴重資料解説(16) 『実業之布哇 創刊三十周年記念号』
6. 古書の買い取りを致しています。

---

◆ イベント情報 文の京（ふみのみやこ）の古本市（古書即売展）

昨秋開催され好評だった『文の京（ふみのみやこ）の古本市』（古書即売展）を今年も開催いたします。

■ 期間

2012年10月27日（土）～ 11月3日（土）  
10:00～18:00（最終日は17:00まで）

■ 会場

文京区役所（文京シビックセンター） 1階 アンテナスポット  
東京都文京区春日1丁目16-21

■ 参加店

相澤書店 井上書店 書肆 文献堂 大山堂書店 文生書院

ちょうどこの期間、神保町でも『神田古本祭り』が開催されています。東京ドームのすぐ近くですので、晴れていれば神保町に歩いて行くのにも良いですし、神保町に寄ってから来るのにもちょうど良い距離だと思います。屋内展示なので雨天中止はありません。会場は地下鉄「春日」駅と直結していますので、雨に濡れずご来場いただけます。

【文生書院 ブログ】詳しくはこちらへ...  
<http://blog.bunsei.co.jp/2012/10/24/fumimiyako>

【文京の古本屋 『文の京(ふみのみやこ)の古本市』開催のお知らせ】  
<http://www.kosho.ne.jp/~bunkyo/event13.php>

---

◆ 新着古書 An unique selection of the Month [July/August, 2012]

■ シベリア出兵関連書および写真帖

1918(大正7年)年8月、日本は連合軍(英国・仏国・米国・イタリア・日本)の一員として、革命軍によって囚われた「チェコ軍団を救出する」という大義名分のもとシベリアに出兵した。ロシア革命に対する干渉戦争の一つであったが、実際にはザバイカル州以東に白色傀儡政権を樹立することだった。しかし1922年10月、4600人の戦病死者を出して撤兵した。最盛時3個師団(7万人)で4年3ヶ月戦ったことになる。

【写真帖】

○ 西伯利出征写真帖 ○ 西伯利事変記念写真帖 ○ 薩哈唎州記念写真帖  
○ 浦潮派遣軍医務関連 ○ 西伯利亜出征記念写真帖地図付 等々13点

【関連書資料類】

○ 西伯利及満州(再版) 珍田捨巳序・外務省調査 編 ○ 浦塩と沿海州 山内封介著  
○ 浦塩斯徳事情 三島愛之助 著 ○ 絵葉書 五袋(30枚) 一括 等々12点

【ホームページに明細・写真を掲載中】

<http://www.bunsei.co.jp/ja/component/content/article/35-koshoall/1007-m7-8.html>

---

◆ 【エッセイ】 全ての図書館様に真似して欲しい企画展示

偶々、女子美術大学杉並図書館様のホームページを見て大変に感激した事がありましたのでご案内させていただきます。

同図書館では、1994年に丸善株式会社から刊行されたシーボルト旧蔵「日本植物図譜」(全3巻)を購入されました。この本は、大変に豪華な本ですので、購入された図書館等の機関では貴重書として保管して居る為に公開される事は殆ど無い様です。

今年の2月6日から3月23日迄、同図書館では下記の様な案内と共に、学生さん達に公開をされました。

下記のWebcat(大学図書館等総合目録データベース)リンクより所蔵機関をご覧になって下さい。実は登録されている機関の他に大変多くの大学図書館・公共図書館・博物館様が購入されています。所蔵されておられる多くの図書館で、同様な展示が開かれると図書館の人気も上がると確信しています。

シーボルト旧蔵「日本植物図譜」はボタニカル・アートの大傑作本です。

【女子美術大学杉並図書館様 “女子美術大学杉並図書館からのお知らせ”】

<http://joshibilibrary-sugi.seesaa.net/article/251365904.html>

【Webcat(大学図書館等総合目録データベース)による所蔵機関一覧】

<http://webcat.nii.ac.jp/cgi-bin/shsproc?id=BA21803856>

【文生書院 シーボルト旧蔵「日本植物図譜」 ご案内】

<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/ecollection/108-siebold.html>

---

◆ 【連載】 児童書の挿絵画家として活躍した人たち(その10)

■ 20: ディエル、トーマス

DALZIEL, Thomas (1823-1906)

1860年に兄達の設立した会社に入りました。素描画家としては兄弟の中で唯一成功しました。工芸家としても兄のエドワードよりも高い評価を受けており、ディエル社が手掛けた多くの本の制作に貢献しました。彼は、又一流の風景画家でもあり、彼の手掛けた傑作のひとつに Dalziel's Arabian Night [ディエル版アラビアンナイト] があります。

【Wikipedia】[http://en.wikipedia.org/wiki/Brothers\\_Dalziel](http://en.wikipedia.org/wiki/Brothers_Dalziel)

■ 21：ドイル、リチャード DOYLE, Richard (1824-1883)  
滑稽画家、漫画家、妖精画家。彼は、非常に芸術的天分に恵まれた家系の中でも、ひととき資質溢れる芸術家であり、早くから少年向けの小説の挿絵等を描き始めました。

1840年に初めて出版した、中世を題材にした漫画、The Eglinton Tournamentで早くも高い評価を受けました。同年にジョン・リーチと組んで、彼の小説Hector O' Halloranの挿絵を手掛け、それがきっかけとなりディケンズやサッカーの挿絵の仕事が続きました。

1843年、ドイルは「パンチ」誌に紹介され、直ぐにその装飾やイニシャル文字のデザイン、後には諷刺画等も担当する様になりました。「パンチ」誌の第6号（1844年）の表紙のデザインは良く知られています。

19世紀半ば迄には、彼はその人気シリーズManners and Custome of Ye Englisheで、正に国民的人気を博し、才能ある木彫画家としての地位を確立しました。

彼の持つ喜劇的センスの源は、その多くが幼少時に親しんだ本にあり、伝説物語や騎士物語などが彼に沢山のアイデアを与え、純粋でナイーブな絵を生み出させたと伝えられています。ドイルのその様な陰りの無い、素直で純粋な想像力は、ホルマン・ハントやラスキンにも支持され、自らの作品の挿絵画家として指名するほどでした。

1850年に、「パンチ」誌を離れたドイルは、挿絵画家と言う職業に残りの人生を賭け、特に熱心に子供のための絵本や妖精ものを手掛けましたが、そのうちに思いがけなくも奇怪趣味的その表現の才能を自覚して、躍動的で不思議な色彩に溢れた作品を多く制作する様になります。

彼の代表作は、1870年に出版したIn Fairyland〔妖精の国で〕でしょう。

【Wikipedia】[http://en.wikipedia.org/wiki/Richard\\_Doyle\\_%28illustrator%29](http://en.wikipedia.org/wiki/Richard_Doyle_%28illustrator%29)

---

◆【連載】 布哇(ハワイ)貴重資料解説(16) 『実業之布哇 創刊三十周年記念号』

『実業之布哇 創刊三十周年記念号』 [実業之布哇社 編]  
30th Anniversary Issue of the Jitsugyo no Hawaii (The Jitsugyo no Hawaii: 30th Anniversary Edition; Featuring Timely Messages to Japanese People in Hawaii from Army, Navy and Civilian Leaders)

実際問題として本書の書名は断定し難い面がある。五色刷の表紙（「鷹」と「星」をモチーフにした大森照成画伯作品）は『実業之布哇 創刊三十周年記念号』を書名としている感であるが、折り込みの目次欄では『ハワイの思ひ出』が書名であるようでもあり、扉や奥付けはない。

だいたい、本書は極端にあるいは意図的に1941年の月日を削除または伏せたように察せられる。日米決戦が目の前に迫っており、自主検閲とハワイ当局（軍部）の検閲が眼に見えるようである。...

【奥泉栄三郎氏（シカゴ大学図書館司書）による解説の続きはこちらへ】

<http://blog.bunsei.co.jp/2012/10/24/hawaii16/>

【文生書院：復刻版『初期在北米日本人の記録 第二期』に収録されています】

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-06-12/243-2009-10-13-04-50-50.html>

---

◆ 古書の買い取りを致しています。

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えください。検討後、段取り等々ご案内いたします。弊社では常時ご相談をお待ちしております。

もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。

昭和5年に良書通信社文生書院として創業以来80有余年、古書籍一筋に生きております弊社にご相談下されますことを特にお願い申し上げます。

- 
- ・ 引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
  - ・ ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。

・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。

---

文生書院のホームページ  
<http://www.bunsei.co.jp/>  
本郷村だより:文生書院のブログ  
<http://blog.bunsei.co.jp/>  
メルマガ【文生だより】バックナンバー・申込み  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/mmbn.html>

---

文生だより (文生書院メールマガジン)

毎月10日/25日発行

第二十二号  
2012年10月10日

---

◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。  
◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。

---

◇ 目次

1. 文生書院 【十月の刊行案内】  
『キネマ旬報 第13回配本』復刻版  
『初期在北米日本人の記録 第4期 第3回 配本』復刻版
2. 新着古書『工芸』1~120号 揃
3. 韓国Paju 出版都市訪問記【本郷村だより:文生書院のブログ】
4. 【連載】児童書の挿絵画家として活躍した人たち (その9)  
16 : CRUIKSHANK, George (1792-1878)  
17 : DALZIEL, Edward (1817-1905)
5. 【連載】布哇(ハワイ)貴重資料解説(15) 『布哇』
6. イベント情報 20世紀メディア研究所 : 第71回研究会のご案内
7. 古書の買い取りを致しています。

---

◆ 『キネマ旬報 第13回配本』復刻版 (文生書院 刊行案内)

『キネマ旬報 No. 457-474号』[昭和8年1月-6月] 全18冊 ¥98,490円 (税込)  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-06-12/456-kinema.html>

【キネマ旬報 刊行の言葉より】

キネマ旬報社創立90周年および弊社創業80周年記念出版として、専門家による監修のもと「キネマ旬報」の黄金期の出版と言われている全号をフルカラープリント版で出版して参ります。「キネマ旬報」は製本の都合により均一で無いものが発行されていたことが専門家の間で確認されております。弊社は復刻版刊行に際し、6ヶ所の所蔵機関の原本を詳細にチェックし、新しくページ建ても考慮して最善の版を作成して参ります。

◇ 元装復刻版について

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-06-12/527--1.html>

◇ ご推薦文 その1

「戦前のキネマ旬報と私」 杉山平一 映画評論家・詩人

「失われた世界が甦った」 山田太一 (脚本家・作家)

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-06-12/529--3.html>

---

◆ 『初期在北米日本人の記録 第4期 第3回 配本』復刻版 (文生書院 刊行案内)

第四期刊行一覧 <http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-06-12/584-4th.html>

◇ 『在米成功の日本人』

桜府隠士著 東京堂 1904 260p A5版 ¥10,080(税込)

◇ 『サンフランシスコ平和条約議定書並びに議事録:同附録』 (米国政府国務省)  
U.S. G.P.O. 1951 468p 24cm With Supplement 162p ¥23,100(税込)

◇ 『歐米禮儀風俗美談』 渡邊四郎編著 東京:雲梯舎 1905.8 178p 19cm  
『米国浮世談 第一編』 渡邊四郎著述 1901 40p A5 [合冊]¥7,560(税込)

---

◆ 新着古書

■ 工芸 1~120号揃い B5サイズ 刊年：1931~1951年(昭6~26年)

<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1014-2012-10-02-06-52-13.html>  
1926年(大正15年)に起こった民芸運動。柳宗悦やバーナード・リーチらを中心にして発表された「日本民芸美術館設立趣意書」が始まりとされています。その運動の趣旨と成果が掲載されている今回入荷した『工芸』になります。

装丁は芹沢けい(金偏に圭)介が関わっており、型染布表紙になっています。また中には版画や布の一部分や和紙などが張り込まれています。復刻版もでていますが実際に手に触って見ないと伝わらない本だと思えます。

発行所：聚楽社(1号-41号)→日本民藝協會(42号-120号)

---

◆ 韓国Paju 出版都市訪問記 【本郷村だより:文生書院のブログ】

---

ソウルより北へ約30数キロの所に出版関連の200社以上が集まる出版都市Pajuがある。

今回は、第2回Paju ブックソリに際してWorld Booktown Symposium が計画され、そこで日本の古書祭りについての講演を依頼されての訪問だった。最初は日本語での講演として受諾したが、講演者の殆どが英語での講演になるとの知らせを受け、半ば強制的に英語での報告を強いられた結果、急遽、Powerpoint 33画面を用意して30分間は持つものを準備した。...

【続きはこちらへ】<http://blog.bunsei.co.jp/2012/09/19/paju/>

【参考】

日本の古本屋かべ新聞 vol.4 [理事長が行く:韓国書籍事情を探る!]

[http://www.kosho.ne.jp/pdf/kosho\\_news1107.pdf](http://www.kosho.ne.jp/pdf/kosho_news1107.pdf)

日本の古本屋かべ新聞 vol.6 [理事長が行く:パジェ・ブック・ソリに出展]

[http://www.kosho.ne.jp/pdf/KOSHO\\_NEWS\\_1111.pdf](http://www.kosho.ne.jp/pdf/KOSHO_NEWS_1111.pdf)

Paju 坡州ホームページ 出版都市

[http://jp.paju.go.kr/jp/jp\\_culture/jp\\_happy/jp\\_happy\\_book/jp\\_happy\\_book.cms](http://jp.paju.go.kr/jp/jp_culture/jp_happy/jp_happy_book/jp_happy_book.cms)

---

◆ 【連載】 児童書の挿絵画家として活躍した人たち(その9)

---

■ 18 : クルックシャンク、ジョージ CRUIKSHANK, George (1792-1878)  
1830年代迄は時代を代表する挿絵画家として活躍し、チャールズ・ディケンズやハリソン・エインズワース、ウォルター・スコットの小説の挿絵等で良く知られていました。1835年から53年迄、ジェームズ・ヘンリー・ウィゼテリーと共に年鑑The Comic Almanackを刊行しました[本の友社がリプリントを出版しています]。これは後に出版する雑誌George Cruikshank Magazineの全身でもありました。残念乍らこの雑誌は、1854年の1、2月号で廃刊となっています。ジョン・ラスキンが手放しに賞賛をした彼の絵は、その線の強さ、芝居がかったユーモア等からして、むしろ18世紀的雰囲気具备了た作品と言えます。

【Wikipedia】[http://en.wikipedia.org/wiki/George\\_Cruikshank](http://en.wikipedia.org/wiki/George_Cruikshank)

■ 19 : ディエル、エドワード DALZIEL, Edward (1817-1905)  
木版画家、挿絵作家。ディエル3兄弟の一人。兄George Dalziel (1815-1902)と弟Thomas Dalziel (1823-1906)も共に挿絵画家として活躍しました。エドワードは商売の余暇に美術を学んでおりましたが、1839年には、兄ジョージと共にロンドンに設立したヴィクトリア朝の彫刻を扱う生産性の高い会社で木版画家として身を立て、その後50年に涉りディエル(兄弟)社の一員として活躍しました。

彼は、兄弟のうちでも最も熱心に本の挿絵の仕事をしたそうです。クリプストン・ストリート・アカデミーで、チャールズ・キーンやジョン・テニエル卿のもとで絵画を学び、ロイヤル・アカデミーに入選した事もありました。息子(長男)のエドワード・ガートン(1849-1889)も父親の才能を受け画家となりました。

【Wikipedia】[http://en.wikipedia.org/wiki/Brothers\\_Dalziel](http://en.wikipedia.org/wiki/Brothers_Dalziel)

---

◆ 【連載】 布哇(ハワイ)貴重資料解説(15) 『布哇』

---

『布哇』The Hawaii [瀬谷正二/著]

当時日本人居住者は群島内に2万人といわれ、最大の人種であったことは周知の事実である。このことを背景におき、著者は「布哇帝国」の将来、帰属関係如何の問題に思いを馳せる。...

【奥泉栄三郎氏(シカゴ大学図書館司書)による解説の続きはこちらへ】

<http://blog.bunsei.co.jp/2012/10/09/hawaii15/>

【文生書院：復刻版『初期在北米日本人の記録 第二期』に収録されています】  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-06-12/243-2009-10-13-04-50-50.html>

---

◆ イベント情報

■ 20世紀メディア研究所：第71回研究会のご案内  
日時：10月14日（日曜日）午後2時30分～午後4時30分  
場所：早稲田大学 早稲田キャンパス1号館2階 現代政治経済研究所 会議室  
\*3号館建替工事のため1号館出入口が大隈講堂側からの一ヶ所になっています。  
資料代：500円  
発表者：テーマ  
・佐瀬隆夫（一橋大学）：  
ザカライアス米海軍大佐による対日心理作戦  
・赤見友子（オーストラリア国立大学、アジア太平洋研究所）：  
外交機関としての情報局再考  
◎ 20世紀メディア研究所 ホームページ <http://www.waseda.jp/prj-m20th/>

---

◆ 古書の買い取りを致しています。

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えてください。検討後、段取り等々ご案内いたします。弊社では常時ご相談をお待ちしております。

もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸いです。より具体的な方法をご案内できると思います。宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もございます。全国出張買い取りは無料で承ります。

昭和5年に良書通信社文生書院として創業以来80有余年、古書籍一筋に生きております弊社にご相談下されますことを特にお願ひ申し上げます。

- 
- ・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
  - ・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
  - ・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。

---

文生書院のホームページ  
<http://www.bunsei.co.jp/>  
本郷村だより：文生書院のブログ  
<http://blog.bunsei.co.jp/>  
メルマガ【文生だより】バックナンバー・申込み  
<http://www.bunsei.co.jp/ja/mmbn.html>

---

文生だより（文生書院メールマガジン）

毎月10日/25日発行

第二十一号  
2012年9月25日

- 
- ◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。
  - ◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。
- 

◇ 目次

1. “ご愛蔵の書籍をお譲り下さい” ～担当の声～
  2. 【連載】児童書の挿絵画家として活躍した人たち（その8）  
16：CLARKE, Harry (1889-1931)  
17：CRANE, Walter (1845-1915)
  3. 【連載】布哇（ハワイ）貴重資料解説(14) 『布哇島一周』
  4. イベント情報 20世紀メディア研究所：  
第70回研究会・NPO法人インテリジェンス研究所発会式のご案内
  5. イベント情報 第3回 日中大学フェア&フォーラム 延期のお知らせ
-

◆ “ご愛蔵の書籍をお譲り下さい” ～担当の声～

『本を売って下さい。』と言ううたい文句を目にされたり、耳にされる方も多いかと思えます。もちろん弊社でも、古書の買い取りを致しています。

ご処分の方法がお判りにならない方は先ずはご連絡下さい。その際にご処分されたい内容・分野や分量をお教えてください。検討後、段取り等々ご案内いたします。書籍が大量で整理が困難な場合でも、私どもで整理のお手伝いしながらお譲りのご相談をお受けできる場合がございます。弊社では常時ご連絡をお待ちしています。

もしも写真あるいはリスト等がございましたら、あわせてお知らせいただける幸いです。目安となる引き取り価格等、より具体的な方法をご案内できると思えます。

宅配便でお送りしていただくこともあれば、こちらからお伺いして引き取る方法もごございます。あるいは、前もってお知らせいただければ弊社へお持込いただき現金で買取する事も可能です。なお、全国出張買い取りは無料で承ります。

昭和5年に良書通信社文生書院として創業以来80有余年、古書籍一筋に生きております弊社にご相談下されますことを特にお願ひ申し上げます。

~~~~~担当の声~~~~~

お陰さまで買い取りのご相談をいただき、現地へ出向くことが多くなりました。最近では、茨城県水戸市、埼玉県本庄市、秩父市、千葉県市川市、南房総市、東京都町田市、足立区、新宿区、横浜市旭区、神奈川県平塚市、小田原市、静岡県静岡市、浜松市へ。また、機関様・法人企業様の図書室、大学様の御研究室、法律事務所様のご蔵書を引き取りにお伺いさせていただきました。

その中でも思い出深い買い取りを二軒ご紹介いたします。一軒目は、広い間取りの戸建て。寝室、応接間、書斎、居間、廊下、階段、ベッド、ソファ、机上と至るところにご蔵書がございました。あまりの多さに、数日をかけて引き取りに出向きました。蔵書を結わいても結わいても終わりが見えず精神的にしんどかったことを思い出します。

二軒目は郊外の団地です。2トン車2台分の量、分野は郷土史でした。重い郷土史をジメジメした梅雨空の下、エレベーターがない団地、最上階の5階から搬出しました。一度は経験してみたかった団地の5階、非常に肉体的にきつかった買い取りでした。

精神的に肉体的にきつなくても、楽しみがあります。それは食事です。普通の食事ではつまらないので、その地域にある流行のお店、地方の名物・ご当地グルメをググリ、買い取り先へ伺っています。

棚に収まりきらず、読み終わった書物はございませんか？ご整理にお困りでしたらぜひ本を売ってください。地方の方、大歓迎です。もちろんエレベーターがない団地の5階にお住まいの方も大歓迎です。

◆【連載】児童書の挿絵画家として活躍した人たち（その8）

■16：クラーク、ハリー CLARKE, Harry (1889-1931)
怪奇趣味に近い絵を書く、余り知られていないアイルランド人画家で、アール・ヌーヴォーの影響を強く受けた芸術家でした。1900年代初期には、熱心に幻想的なイラストの制作に従事していました。それがやがて高い評価を受ける様になり、又、ステンドグラスのデザインで三個の賞を授賞するに至り、エドガー・アラン・ポーの推理小説や幻想小説、ゲーテの「ファウスト」、そしてアンデルセンやペローの童話集の挿絵を依頼される様になりました。

唯、不幸な事に彼はこれら以外には殆ど挿絵の制作はしておらず、肺結核の為に42歳の若さでスイスで亡くなりました。彼の作品はビアズリーの強い影響と共に、カイ・ニールセン的な完成された構図と象徴への傾倒が見られる質の高いものと言えます。又、時として中世の彩飾を思わせる様な極めて複雑な図案や文様で絵を取り囲む事をしてはいますが、それらが融合して奇怪な世界を形成していると言えるでしょう。

【JVJ Publishing ILLUSTRATORS】<http://www.bpib.com/illustrat/clarke.htm>

■17：クレーン、ウォルター CRANE, Walter (1845-1915)
画家、意匠図案家、挿絵画家として高い評価を受けています。リバプール生まれ。1857年家族と共にロンドンに移り、1859年に著名な彫刻家 W. J. Linton のもとに見習いとして迎えられる迄、独学で美術を学びました。その技術的経験をも

とにクレーンは、同時代の誰よりも書物という芸術において優れた腕前を発揮したと言えます。

彼は、単に「挿絵も手掛ける画家」では無く、真に挿絵画家として優れた才能に恵まれていました。初期の印刷本や中世の彩飾本、日本の版画技術、ラファエロ前派の作品等も精力的に研究し、自らの図案の中にそれらの意匠を取り入れました。クレーンが児童書に描いた絵の、くっきりとした輪郭と単調な色彩、黒のベタ塗りと言った個性的な特徴は、多色刷り木版画やエドモンド・エヴァンスが企画し、ラウトレッジ社が出版した絵本には正に理想的であり、それらによって彼の名は益々有名になったのです。

1867年からは、ディケンズの作品の挿絵を描いた事で知られるトーマス・ボルトン・ダルツィール（1823-1906）と共同して仕事をしました。1871年から結婚後の数年の間、イタリア、ギリシャ、ボヘミア、アメリカ等を旅しています。1871年のパリ・コミューンの誕生が彼に強い影響を与え、後にウイリアム・モリス等と共に社会主義運動に傾倒して行く要因となりました。

英国王立水彩画協会会員（RWS）

【Wikipedia】http://en.wikipedia.org/wiki/Walter_Crane

◆【連載】 布哇(ハワイ)貴重資料解説(14) 『布哇島一周』

『布哇島一周』 A Travel Around the Hawaii Islands [林三郎・増田禎司／共編]

巻頭に寄せ書きと地図二葉（布哇島と布哇群島）などあり。内容は、ヒロ（第一項目）から始まり、ホノルル及び各島の概要（22項目目）で終わっているハワイ旅行案内内である。...

【奥泉栄三郎氏（シカゴ大学図書館司書）による解説の続きはこちらへ】

<http://blog.bunsei.co.jp/2012/09/21/hawaii14/>

【文生書院：復刻版『初期在北米日本人の記録 第二期』に収録されています】

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-06-12/243-2009-10-13-04-50-50.html>

◆ イベント情報

■ 20世紀メディア研究所

第70回研究会・NPO法人インテリジェンス研究所発会式のご案内

9月29日（土曜日）に、以下の予定で20世紀メディア研究所定例研究会ならびにNPO法人インテリジェンス研究所発会式を行います。

場所：早稲田大学 早稲田キャンパス 現代政治経済研究所 会議室(1号館2階)
*3号館建替工事のため1号館出入口が大隈講堂側からの一ヶ所になっています。
日時：2012年9月29日（土曜日）午後3時～
資料代：500円

◆ 20世紀メディア研究所 第70回研究発表会：午後3時～3時45分

・カストリ雑誌にみる占領下の原爆言説 石川巧（立教大学）

◆ NPO法人インテリジェンス研究所発会式：午後4時～4時50分

・占領期新聞雑誌データベースの完成とNPO設立について 理事長 山本武利
・NPOと早稲田大学の提携について 副理事長 土屋礼子

◆ NPO法人インテリジェンス研究所設立記念講演：午後5時～5時45分

・日本の原爆導入と中曽根康弘の役割1954-56 -米軍監視記録Nakasone Fileから
副理事長 加藤哲郎

◆ 懇親会：午後6時～7時30分 会費：1,000円

20世紀メディア研究所 ホームページ <http://www.waseda.jp/pr/j-m20th/>

◆ イベント情報

■ 第3回 日中大学フェア&フォーラム 【延期のお知らせ】

平成24年9月27日（木）28日（金）に開催予定されておりました、第3回「日中大学フェア&フォーラム」は、最近の中国における情勢を鑑み、中国側共催機関である留学サービスセンターと協議した結果、開催を延期とさせていただきます。

直前の延期のお知らせとなり、大変ご迷惑をおかけしますこととお詫び申し上げます。

すとともに、第3回「日中大学フェア&フォーラム」の開催にあたり、これまで賜りました多大なるご協力とご支援に対しまして、深く感謝の意を表します。今後の予定につきましては、中国側と改めて協議することと致しております。何卒ご了承いただきますようお願い申し上げます。
<http://univff.net/news/120918.pdf> 独立行政法人 科学技術振興機構

- ・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
- ・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
- ・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。

文生書院のホームページ
<http://www.bunsei.co.jp/>
本郷村だより:文生書院のブログ
<http://blog.bunsei.co.jp/>
メルマガ【文生だより】バックナンバー・申込み
<http://www.bunsei.co.jp/ja/mmbn.html>

文生だより (文生書院メールマガジン)

毎月10日/25日発行

第二十号
2012年9月10日

- ◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。
- ◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。

◇ 目次

1. イベント情報 【第3回 日中大学フェア&フォーラム】9/27(木) 9/28(金)
2. 新着古書 『日本彫刻史基礎資料集成 鎌倉時代造像銘記篇』
『韓国美術蒐選』
歪像画コレクション
3. 冊子体目録『産業/経済/財政/金融/建築土木』【贈呈:送料無料・追加募集】
4. 人民日報 People's Daily (1946-) JUSTICE向けご提案:停止のお知らせ
5. 【連載】児童書の挿絵画家として活躍した人たち (その7)
14: BROCK, Charles Edmund (1870-1938)
15: BROWNE, Gordon Frederick (1858-1932)
6. 【連載】布哇(ハワイ)貴重資料解説(13) 『布哇労働運動史 前』

◆ イベント情報 【第3回 日中大学フェア&フォーラム】

日中の大学を中心に企業、研究機関などの関係者が集い交流を深める最高レベルの知のイベント「第3回 日中大学フェア&フォーラム」が今年も開催されます。日中国交正常化40周年に当たる本年は、国内最大規模の産学連携マッチングイベント「イノベーション・ジャパン2012」と同時開催し、日本と中国を代表する100校を超える大学が、日中大学間協力の先進事例や最新の研究成果を展示紹介します。

◆ 文生書院もWanfang Dataと共同ブース出展します ◆

Wanfang Data 中国電子情報について
<http://www.bunsei.co.jp/ja/hanbaidairi/dbviaweb/wanfang.html>

【開催概要】

会期:平成24年9月27日(木)及び28日(金)
会場:東京国際フォーラム(東京都千代田区丸の内3-5-1)
開催テーマ:「中国の大学とともに切り拓くグローバルなイノベーションの時代」
入場料:無料
主催:文部科学省、独立行政法人科学技術振興機構、独立行政法人日本学術振興会
独立行政法人日本学生支援機構、中国留学服務中心

▼「日中国交正常化40周年記念講演」9/27(木)

午前は、中曽根元総理、ノーベル化学賞受賞者野依氏の講演、午後は、次世代を担う若い世代、北京留学経験のある大江麻理子テレビ東京アナウンサー、東洋学園大学朱建榮教授等によるこれからの日中関係を展望する議論も。

▼加藤嘉一氏と学生のディスカッション「日中学生座談会」(9/28(金) 13:00~)

中国在住のコラムニストで日中両国において様々な著書を出版している加藤嘉一氏が登壇し、日中の学生とのディスカッションを展開。

▼事前参加登録ページ（入場無料）<http://univff.net/form/form.cgi>

▼詳しくは特設ホームページをご覧ください。<http://univff.net/>

◆ 新着古書

■ 韓国美術蒐選 全3巻が入荷

<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/971-3.html>

本書は韓国陶磁愛好家・李秉昌氏のもと韓国陶磁蒐蔵品の中から名品中の名品を厳選し、収録しています。高麗・李朝陶磁に関する限り、名品図録の決定版です。韓国美術史概論を第1巻(作品110点、図版110)、高麗陶磁篇を第2巻(作品388点、図版578枚)、李朝陶磁篇を第3巻(作品500点、図版745枚)に収めています。本文のほかに時代区分ごとに作品の図版を掲げています。また作品には図版番号、品名、時代、寸法、出土地または所在地のほか解説があります。A4判。上製天金。帙入り。輸送箱入り。限定2000部のうち1574番。シミが少々あります。

■ 日本彫刻史基礎資料集成 鎌倉時代造像銘記篇 全8巻が入荷

<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/970-2012-04-28-07-48-08.html>

鎌倉時代造像銘記編は、文治元年(1185)～元弘三年(1333)までに木・金属・土等の素材によって製作された仏像・神像・肖像が限定されて収録しています。各巻は図版と解説の2冊からなります。図版にはモノクロ写真が980点あります。また、仏像は約700体にのぼります。A4判。上製。函。

■ 「アナモルフォーズ画」コレクション・6点：オランダ 1750年頃の制作

<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/ecollection/995-waizou.html>

横長クォート版 近代的円筒形の鏡付

【HPで画像紹介】

アナモルフォーズ(歪画像)とは、正面や普通の視線から見ると不思議な画像が見られるだけですが、円筒鏡などを用いて視線を変えると、歪みが補正され、正常な絵が見える様に描かれた絵のことです。ここに、ご案内するアナモルフォーズ6点は、その代表的手法で作成されたもので、絵の中央に円筒形の鏡を置くと、鏡に正常な絵が映し出されるものです。

◆ 冊子体目録 『法学政治関係特集号』復刊2号(255号)【贈呈:送料無料】

◆ 9月18日発行決定 一部写真・解説を掲載 ◆

多数のご希望をいただきましたこと深く感謝申し上げます。引き続き希望者募集中です。<mailto:info@bunsei.co.jp> までお送り先をお知らせください。

| | | |
|-------------------|----------------------|---------------------|
| 記念論文集 262点 | 司法 法社会学 法哲学 法制史 368点 | 公法 憲法 132点 |
| 行政法 72点 | 知的財産 60点 | 国際法 134点 |
| 刑法 刑事訴訟法 少年法 374点 | 民法 民事訴訟法 348点 | |
| 商法 189点 | 保険 130点 | 医療過誤・病院史・医師会史 349点 |
| 労働法 労働関係 176点 | | 自治行政 都市行政 都市計画 816点 |
| 警察 警備 警察署史 172点 | | 政治学・政治思想 127点 |
| 天皇 国体学 140点 | | 日本政治 政党 議会 選挙 317点 |
| 外交 国際政治 国際関係 333点 | | (伝記)政治家 官僚 150点 |
| 新規追加 150点 | 議会史 警察史 195点 | 叢書 387点 雑誌 780点 |

◆ 人民日報 People's Daily (1946-) JUSTICE向けご提案：停止のお知らせ

【大学図書館コンソーシアム連合(JUSTICE)加盟館様へ】

人民日報 People's Daily (1946-)

大学図書館コンソーシアム連合(JUSTICE)向け

平成25年度向けご提案：停止のお知らせ

弊社では平成21年度より人民日報 People's Daily (1946-) データベースを大学図書館様に向けコンソーシアム提案させていただいておりましたが、この度、出版社側の意向により、大変恐縮でございますが平成25年度(2013年4月1日～)以降のご提案を停止させていただく事となりましたので、ここにご報告申し上げます。

新規ご購入の際にコンソーシアム価格が有効となりますのは、2013年3月31日までにご契約いただきましたお客さまとなり、同年4月1日以降の新規お客さまに関しま

しては非コンソーシアム購読料金が適用されます。

なお、既存のお客さま(2013年3月31日以前にご契約いただきましたすべてのお客さま)におかれましては、コンソーシアムご提案価格を基準としまして、ご購読料金が更新されます。

本年度はコンソーシアム特別価格、あるいは接続制限数1でご契約できる最後の機会となります。是非ご検討のほど賜れますれば幸いです。

ご不明点等ございましたら <mailto:info@bunsei.co.jp> までお問い合わせいただけますすれば幸いです。また、明治大学様 / 関西学院大学様で開催されますJUSTICE版元提案説明会にブース出展いたしますので、お越しいただけますれば直接詳細をご説明申し上げます。恐縮でございますが、どうぞよろしくお願いいたします。

◆【連載】児童書の挿絵画家として活躍した人たち(その6)

■14: ブロック、チャールズ・エドモンド

BROCK, Charles Edmund (1870-1938)

ケンブリッジで育ち、彫刻家ヘンリー・ワイズのもとで修行をしました。21歳の時には既に書籍・雑誌の挿絵画家として活躍していました。彼の初期の画風には、ヴィクトリア朝時代の中で人気のあったイラストレーターのヒュー・トンブソン(1860-1920)の影響が見られます。

弟のヘンリー・マシュー・ブロックと共同で工房を持ち、そこで時代がかった挿絵を描く時の為の小道具として使う古風な家具や服飾品等を収集していました。その為か、この兄弟の挿絵には似通ったところがありますが、チャールズの作品のほうが優美で落ち着きを感じられると言われていました。彼は、挿絵の他に肖像画や風俗画も手掛けていました。

英国王立水彩画協会会員

【Wikipedia】http://en.wikipedia.org/wiki/C._E._Brock

■15: ブラウン、ゴードン・フレデリック

BROWNE, Gordon Frederick (1858-1932)

チャールズ・ディケンズの作品の挿絵で有名な「フィズ:Phiz」ことHablot K. Browneの息子。個人教育を受けた後、ハザレーズ美術学校で学び、父親の後を追って挿絵画家となりました。

1880年頃より彼は多くの少年向けの物語や童話、一般小説などに挿絵を描きましたが父親の名声を超える事は出来なかった様です。それは、父親の様に共作関係を継続できる作家が一人も居なかったのが主な原因と言われていました。

彼は所謂、編集者受けのする画家であったことは確かな様ですが、彼の描く登場人物が、作家が違っても似たり寄ったりの外見だった[例えば、サー・ウオルター・ベサント(1836-1901)やジョージ・アルフレッド・ヘンディ(1833-1902)の作品の挿絵] 為に、作品の単調で非難を受ける事があったと言われていました。

英国王立水彩画協会会員

【Wikipedia】http://en.wikipedia.org/wiki/Gordon_Browne

◆【連載】 布哇(ハワイ)貴重資料解説(13) 『布哇労働運動史 上』

『一九二〇年度 布哇製糖耕地 労働運動史 上』

History of the Japanese Labor Movement in the Hawaiian Sugarcane Farmland in 1920, Part 1 [布哇労働連盟会編纂部・堤隆／著]

本書は、その内容と歴史においては『布哇邦人活躍史』と相通じるところがあり、かつ、見解の幾分対立・交錯するものである。その理由の一端は、片や内地出身の日本人で、片や沖縄出身の移住者たちであったからであろう。...

【奥泉栄三郎氏(シカゴ大学図書館司書)による解説の続きはこちらへ】

<http://blog.bunsei.co.jp/2012/09/10/hawaii13/>

【文生書院:復刻版『初期在北米日本人の記録 第二期』に収録されています】

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-06-12/243-2009-10-13-04-50-50.html>

・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。

・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。

文生書院のホームページ
<http://www.bunsei.co.jp/>
本郷村だより:文生書院のブログ
<http://blog.bunsei.co.jp/>
メルマガ【文生だより】バックナンバー・申込み
<http://www.bunsei.co.jp/ja/mmbn.html>

文生だより (文生書院メールマガジン)

毎月10日/25日発行

第十九号
2012年8月27日

◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。
◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。

◇ 目次

1. 冊子体目録『法学・労働・自治・医療・政治特集号』【贈呈:送料無料】
2. 新着古書『原敬関係文書』
『佐藤栄作日記』
『吉野作造選集』
『大川周明全集』
原爆起因による調査資料
幼児教育研究書コレクション
3. 【連載】児童書の挿絵画家として活躍した人たち (その6)
11 : BETTINA, Ehrich (1903-1985)
12 : BIRO, Balint Stephen (1921-)
13 : BLAKE, Quentin (1932-)
4. 【連載】布哇(ハワイ)貴重資料解説(12) 『ハワイの印象』

◆ 『法学・労働・自治・医療・政治特集号』復刊2号(255号)【贈呈:送料無料】

◆ 冊子体目録 9月18日発行決定 一部写真・解説を掲載 ◆
ご希望の方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお送り先をお知らせください。
送料無料でお送りいたします。ご連絡お待ちしております。

| | | |
|-------------------|---------------------|----------------------|
| 記念論文集 262点 | 行政法 72点 | 司法・法社会学・法哲学・法制史 368点 |
| 公法・憲法 132点 | 刑法 374点 | 知的財産 60点 |
| 刑法・刑事訴訟法・少年法 374点 | 民法・民事訴訟法 348点 | 国際法 134点 |
| 商法 189点 | 保険 130点 | 医療過誤・病院史・医師会史 349点 |
| 労働法・労働関係 176点 | 自治行政・都市行政・都市計画 816点 | 政治学・政治思想 127点 |
| 警察・警備・警察署史 172点 | 日本政治・政党・議会・選挙 317点 | (伝記)政治家・官僚 150点 |
| 天皇・国体学 140点 | 外交・国際政治・国際関係 333点 | 叢書 387点 |
| 議会史・警察史 195点 | 新規追加 150点 | 雑誌 780点 |

◆ 新着古書

■ 原敬関係文書 全11巻が入荷

<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/974-2012-05-12-00-33-55.html>
本文書は1979(昭和54)年に発見されました。政界、財界、官僚、親族と交わした約2500通の書翰、官僚時代の書類約1000点前後、日記や手帖のほか作文までが残っていました。しかし、残念ながら総理大臣時代のものはほとんどが欠けていたようです。本書はそれらの史料を、第1~3巻を書翰編、第4~10巻を書類編、別巻に補遺評論としてまとめています。菊判。函。天金。

■ 佐藤栄作日記 全6巻

<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/969-2012-04-28-07-27-42.html>
本書は第三次吉田内閣郵政大臣兼電気通信大臣当時の昭和27年から佐藤が倒れる昭和50年5月18日まで、延べ24年に渡って記録した日記です。但し、昭和38年までは毎年中断があり、さらに昭和30年および昭和32年から昭和35の計5年分は行方が判らず、この分は未収録となっています。
故佐藤栄作は占領期から55年体制の半ばまで概ね政治の中枢にあり、この日記は戦

後政治史研究の最も重要な史料の一つと言えます。四六版。函。

■ 吉野作造選集 全16冊が入荷

<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/975-2012-05-12-00-41-35.html>
本選集は吉野作造が1907から1932年末に至るほぼ全活動期を覆う日記のほか、1904から1933年に至る論文が収録しています。A5判。函。月報付。

■ 大川周明全集 全7巻が入荷

<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/922-2011-12-28-00-35-24.html>
昭和の思想家として、復興垂細垂に傾倒していく傍ら30数冊の著作を残しました。本書はそれらを全7巻で構成しています。昭和戦後にかけて世相の動向がわかる貴重な文献です。A5判。ハードクロス。第5巻のみ函欠。

■ 原爆起因による調査資料

<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1009-2012-08-07-06-38-40.html>
8月6日は広島「原爆の日」です。今年には67回目の平和祈念式典が行なわれました。広島・長崎・ビキニ環礁・チェルノブイリを経験してきた我々が、昨年は福島原発事故の猛威にさらされました。これらの事実と共にその研究成果を風化させないために、弊社の在庫より以下の資料を選びました。ご参考に成れば幸いです。
※ 原爆障害調査委員会 [業務報告 TECHNICAL REPORT] 他
※ 原爆前後 思い出集世語人(白井秀雄[ほか]共編)
※ 原爆文献を読む会会報 原爆文献を読む会
※ 広島大学原爆放射能医学研究所年報

■ 幼児教育研究書コレクション

Collection of the Books on Infant Education at Home and at Nursery School
<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/ecollection/608-infanteducation.html>
本コレクションは幼児保護施設、託児所、幼稚園、自宅での6歳児からの幼児のケア、教育に関するさまざまな側面を幅広く包括的にカバーしています。児童心理学健康、衛生、身体、あるいは心理的発育、身体的技術、学習、またダンスや音楽といった主題も含んでいます。また幼児教育の歴史についても多くのものを収めています。実際の教育プログラムを補足するものとしてさまざまな教育理論が援用されますがこのコレクションにはピアジェ、ゲゼル、エリクソンなど、教育、認知、行動、パーソナリティのそれぞれを結びつける理論家の著作も多く、特にピアジェの代表作は幅広く収められています。
《明細リスト公開中》 <http://www.bunsei.co.jp/images/pdf/InfantEducation2.pdf>

◆【連載】児童書の挿絵画家として活躍した人たち（その6）

■ 11 : ベッティーナ、エールリッヒ BETTINA, Ehrich (1903-1985)
ウィーンで生まれ育ち、応用芸術学校で学んだ後、ロンドンに渡り、オフセット石版印刷の彩色複製の職に就きました。作家及び挿絵画家として活躍しました。画家・繊維工芸家でもありました。自作の本は、装幀やレイアウト迄常に一貫して手掛ける彼女には、イギリスだけでなく、アメリカ・ドイツ・日本などの出版社からも仕事の依頼があった様です。
【goodreads.com】
http://www.goodreads.com/author/show/5831919.Bettina_Ehrlich

■ 12 : バイロ、バリント・ステファン BIRO, Balint Stephen (1921-)
Val Biroの名前で活躍している、ハンガリーのブダペスト生まれの画家です。中央美術学校で学びました。彼が挿絵を手掛けた400冊以上の本のうち、70%近くが児童本です。
ペンと水彩による彼の絵本の挿絵は、その多くが彼自身の個人的経験に基づいて描かれていると言われています。最も良く知られているのは絵本のGumdropシリーズです。彼の作品は、子供っぽいユーモアや劇的感覚に対する深い理解に根ざしたものであり、途切れる事は無く直接的に文章に結びついています。
【Val Biro】 <http://cunninghamh.tripod.com/books/valbiro/valbiog.htm>

■ 13 : ブレーク、クエンティン BLAKE, Quentin (1932-)
ケンブリッジで英語学を学び教師となりましたが、その後聴講生としてチェルシー美術大学のデッサンの講習を受け、1957年からは教師とイラストレーターと言うふたつの顔を併せ持つ様になりました。
その後「PUNCH」誌にもイラストを描く様になり、やがて彼の絵は、風刺画や挿絵だけでなく表紙にも使われる様に大きく進化して行きました。彼が、後に数多く手

掛ける事になる児童書の挿絵を描いたのは1960年でした。その挿絵の殆どは子どものためのものですが時にはFolio Societyの本の表紙や図版なども描きました。彼の絵は、ペンとインクを使った流れる様な線画の上に極く薄い水彩色を重ねたものが多く、風刺に富んだと言うよりは、むしろ自由奔放で奇抜な趣の強い作品が多いと言えます。彼は200冊以上の挿絵本を手掛けていますが、最高の荣誉である大英帝国勲章を受賞し、1988年には王立芸術アカデミー上級研究員にも選出されています。

【quentinblake.com】 <http://www.quentinblake.com/en/>

※前回の13：コルデコット、ランドルフは10：の間違いでした。お詫びと共に訂正いたします。

◆【連載】 布哇(ハワイ)貴重資料解説(12) 『ハワイの印象』

『ハワイの印象』 Impression of Hawaii [暁鳥敏／著]

表紙が美しい。この表装は著者自身も大いに気に入ったもので、作画者を明かせば本野精吾画伯(京都高等工芸学校教授)ということになる。同全集ではこの美術感覚が全く掴めない。巻頭に杖姿の著者と武雄の肖像写真(ホノルル・昭和8年4月5日撮影)を掲げる。ややくどいが暁鳥敏は、「あけからず・はや」と読むべし。..

【奥泉栄三郎氏(シカゴ大学図書館司書)による解説の続きはこちらへ】

<http://blog.bunsei.co.jp/2012/08/24/hawai12/>

【文生書院：復刻版『初期在北米日本人の記録 第二期』に収録されています】

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-06-12/243-2009-10-13-04-50-50.html>

-
- ・ 引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
 - ・ ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
 - ・ メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。

文生書院のホームページ
<http://www.bunsei.co.jp/>
本郷村だより：文生書院のブログ
<http://blog.bunsei.co.jp/>
メルマガ【文生だより】バックナンバー・申込み
<http://www.bunsei.co.jp/ja/mmbn.html>

文生だより (文生書院メールマガジン)

毎月10日/25日発行

第十八号
2012年8月10日

-
- ◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。
 - ◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。

◇ 目次

1. 【特集 オリンピック/スポーツ関連資料】
 - 「第11回ベルリンオリンピック日本選手写真帖」
 - 「闘魂：東大サッカー部誌」
 - 「田邊ニュース 薬店版」 90～173号 在本64冊 昭6～昭13
 - 「The Annals of Sporting and Fancy Gazette：スポーツと娯楽の総合雑誌」
 - 「体育関係 全集・著作集の在庫一覧」
 - 「Back Numbers By Original issues and Print on demand」 スポーツ関連
 - ブログ：野球関連書が入荷
 - 「北米剣道大鑑」文生書院復刻版
2. 【連載】 児童書の挿絵画家として活躍した人たち (その5)
10：CALDECOTT, Randolph. (1846-1886)
3. 【連載】 布哇(ハワイ)貴重資料解説(10) 『布哇邦人野球史』 (再掲)

◆【特集】 オリンピック/スポーツ関連資料

~~~~~

ロンドンオリンピックが開催中です。四年に一度のスポーツの祭典だけあって日本でもとても盛り上がりを見せています。また夏の高校野球も開幕しました。今回はスポーツに関する特集です。

~~~~~

■「第11回ベルリンオリンピック日本選手写真帖」

<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/1000-2012-07-26-04-51-05.html>
第二次世界大戦前最後の大会である1936年のドイツ夏季オリンピックはヒトラー政権下で行われたため歴史的評価の分かれる大会です。一方でNHKラジオアナウンサーによる実況「前畑がんばれ!リード!リード!」で日本人にとって馴染み深い大会でもあります。

本資料は日本人メダリスト113枚の写真にドイツ語と英語で解説が付いています。その女子200m平泳ぎ前畑秀子や、男子200m平泳ぎの葉室鐵夫、男子三段跳びの田島直人など、多数の写真が収録されています。また、夏季オリンピックだけではなくガルミッシュ＝パルテンキルヒェンで行われた冬季オリンピックの写真も掲載されています。

■「闘魂：東大サッカー部誌」

東大サッカー部誌 創刊号・2号（昭和38・42年）

<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/945-toukon.html>

1918年に創部した東大（旧東京帝国大学）サッカー部。日本でもっとも歴史のある大学サッカー部でもあります。この本はそれから約50年後に作られたものです。創部時の経緯、OB達の逸話、苦労話などが書かれています。

■「田邊ニュース 薬店版」 90～173号 在本64冊 昭6～昭13

田邊五兵衛商店（現：田辺三菱製薬）から薬店へ製品を案内する社報です。

<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/916-2011-12-27-08-51-09.html>

1920年代、田邊五兵衛商店は実業団チームの先駆けとなり田辺五兵衛商店サッカー部を創設します。4代目・田邊五兵衛（当時田辺治太郎）は戦後の社会人サッカーのリーダー的存在となり、日本蹴球協会会長代行を経て、1946年、副会長に就任します。戦後の混乱期に、サッカーの復興に心血を注いだ人物です。

■「The Annals of Sporting and Fancy Gazette：スポーツと娯楽の総合雑誌」

<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/ecollection/1002-sportingfancy.html>

この雑誌は、イギリスの郊外に住む人達のスポーツと娯楽関わる生活と習慣を、スポーツ雑誌よりも広い視野から総合的に紹介しています。走ること、狩猟、射撃、釣り、料理、ボクシング、レスリング、剣術、徒歩、クリケット、ビリヤード、ボート、セーリング等々についての記事を掲載。

50枚のカラー図版を含む153枚の図版が含まれている全13巻のセットです。モロッコ革背装本、天金装幀の素晴らしいセットです。

■「体育関係 全集・著作集の在庫一覧」

<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/jcollection/821-zen-taiiku.html>

※ 加藤橋夫著作選集 1-4巻 加藤橋夫 著/ベースボール・マガジン社 ¥8,400

※ 嘉納治五郎大系 全15巻 講道館 ¥73,500

※ 飛田穂洲選集 全6巻 飛田穂洲 著/ベースボールマガジン社 ¥16,800

※ 日本登山記録大成 全20巻 同朋舎出版 ¥52,500

※ 濱田靖一著作選集 全3巻 日体同窓会出版会 ¥4,200

※ 山 復刻版 全6巻 出版科学総合研究所 ¥21,000

※ 山田次郎吉著作集 1-2巻 心身修養正統剣道集義 ¥14,700

■「Back Numbers By Original issues and Print on demand」スポーツ関連

<http://www.bunsei.co.jp/ja/hanbaidairi/books/542-back-numbers-on-.html>

この度、弊社はアメリカとドイツにおいて、バックナンバー・叢書・全集のオリジナル版と復刻版を幅広く取り扱っておりますPeriodicals Service Company (PSC) 社の商品の極く一部について、日本販売総代理店となりました。

※「Journal of Applied Sport Psychology」

Vols. 1-19. Philadelphia, 1989-2007. Mostly reprint. ¥273,000

Vols. 1-12. 1989-2000. Per vol. ¥13,000

Vols. 13-19. 2001-2007. Per vol. ¥21,450

※「Journal of Sport and Social Issues」

Vols. 1-31. Thousand Oaks, 1977-2007. Mostly reprint. ¥543,400

Vols. 1-17. 1977-1993. Per vol. ¥14,300

Vols. 18-31. 1944-2007. Per vol. ¥26,000

※「Sport Marketing Quarterly」

Vols. 1-17. Morgantown, 1992-2008. Partly reprint. ¥351,000

Vols. 1-10. 1992-2001. Per vol. ¥16,250
Vols. 11-17. 2002-2008. Per vol. ¥32,500

■ ブログ：野球関連書が入荷

<http://blog.bunsei.co.jp/2010/08/13/>

戦後間もない頃、今と変わらず当時の娯楽の一つが野球でした。昭和20年代、野球雑誌は現在よりも多く発行されていました。少年の野球、野球少年、野球ニュース、野球倶楽部、野球界、野球ファン、野球時代、ホームラン、日本大リーグ、ベースボール・ニュース、ベースボールマガジン、野球ハイライト、野球日本、ベースボールタイムス、ベースボール等々があったようです。これらの雑誌は端本で在庫しています。是非お問い合わせください。

■ 「北米剣道大鑑」文生書院復刻版

全2冊セット 定価47,250円(税込) ISBN4-89253-101-4

菊版 クロス装 総頁数1,500頁 写真豊富 解題・解説共

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-06-12/174-hokubeikendo.html>

この復刻版に盛り込まれたドキュメントは、太平洋戦争勃発期における、北米西海岸地域日系人の歴史に、貴重な一石を投げかけるものである。《推薦のことば》

ノーマ・フィールド(シカゴ大学教授 東アジア言語・文明学部長)

衆議院議員・三田剣友会々長 橋本龍太郎《復刻版 北米剣道大鑑 新序文》HP掲載

◆【連載】児童書の挿絵画家として活躍した人たち(その5)

■ 13: コルデコット、ランドルフ CALDECOTT, Randolph. (1846-1886)

水彩画家・挿絵画家。チェスターで会計士の息子として生まれました。キングススクールで教育を受けた後、ウィットチャーチとマンチェスターで銀行員の職に就きました。1868-9年に携わった地方情報誌の挿絵画家として成功をします。

彼の更なる出世の願望は1871年にあるスケッチが雑誌 London Society : an illustrated magazine. に掲載された事でやっと叶えられた。これが本当の意味での画家デビューであり、その後10年間にエドモンド・エヴァンス企画の絵本の画家として、ケイト・グリーンナウェイに次ぐ人気を博す迄になりました。彼もケイト・グリーンナウェイの様に、過ぎし良き時代、特に産業革命以前の18世紀後半の面影を愛し描いた画家でした。

熱心なスポーツマンであった彼の絵の中には、いつも長閑な田園風景の中に建つ荘園の邸宅・狩り・スケートに興じる人々の世界が広がっています。しかし、前途有望な才能は病によって妨げられ療養先のフロリダで若くしてこの世を去りました。

英国王立水彩画機構会員(RI)

【Wikipedia】http://en.wikipedia.org/wiki/Randolph_Caldecott

【Gutenberg eBook】<http://www.gutenberg.org/files/14081/14081-h/14081-h.htm>

◆【連載】 布哇(ハワイ)貴重資料解説(10) 『布哇邦人野球史』(再掲)

『布哇邦人野球史(野球壹百年祭記念)』History of Japanese baseball of Hawaii

[後藤鎮平／著 野球壹百年祭布哇邦人野球史出版會／編]

当時、ハワイ島ヒロには「日本人野球協会」(傘下5チーム・阿部三次会長)があり「裏オアフ日本人野球リーグ」(傘下5チーム・岩永勇会長)などがあり、後藤は後者の顧問を兼ねていた。本書のグラビア写真と肖像写真の数々は、正に言葉を語りかけてくるかのような健児や選手の歴史写真である。

野球試合の予告・勝敗は、隈なく地元日本語新聞に競って掲載された。...

[内容目次]

上巻：米国野球百年祭・野球の起原及沿革・野球の黎明期と布哇・邦人選手並に邦人チームの活躍・邦人野球本史・(他)

中巻：布哇最古の日本人野球團：ホノルル「朝日」野球團史/母邦球團来征野球史・布哇全島日本人野球對島大会戦史

下巻：ホノルル日本人シニア野球リーグ史・オアフ島シニア野球リーグ史・馬哇島日本人野球史・布哇島日本人野球リーグ史・加哇島日本人野球リーグ史

オアフ日本人ジュニア野球リーグ史・裏オアフ日本人野球リーグ史・布哇の野球創生史(英文)・野球選手人名録

【奥泉栄三郎氏(シカゴ大学図書館司書)による解説の続きはこちらへ】

<http://blog.bunsei.co.jp/2012/07/09/hawaii10/>

【文生書院：復刻版『初期在北米日本人の記録』に収録されています】

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-06-12/426-hokupeimitumori.html>

-
- ・引用、転載などは著作権法の範囲で行ってください。
 - ・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
 - ・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。
-

文生書院のホームページ
<http://www.bunsei.co.jp/>
本郷村だより:文生書院のブログ
<http://blog.bunsei.co.jp/>
メルマガ【文生だより】バックナンバー・申込み
<http://www.bunsei.co.jp/ja/mmbn.html>

文生だより (文生書院メールマガジン)

毎月10日/25日発行

第十七号
2012年7月25日

-
- ◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。
 - ◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。
-

◇ 目次

1. 新着古書「日露戦争」関係稀観書及資料ご案内
「岩垂家・喜田村家文書」-明治日本の工学維新を担った兄弟の足跡
映画史と映画産業に関するコレクション
2. ホームページに「書庫だより」を新設しました
3. 【連載】児童書の挿絵画家として活躍した人たち (その4)
7 : BAWDEN, Edward (1903-1989)
8 : BAYLEY, Nicola (1949-)
9 : BAYNES, Pauline Diana (1922-2008)
5. 【連載】 布哇(ハワイ)貴重資料解説(11) 『オハイの蔭』
6. イベント情報 20世紀メディア研究所 : 第69回研究会のご案内

◆ 新着古書

■ 「日露戦争」関係稀観書及資料ご案内
書籍、資料、すごろく、書状、新聞号外、オリジナル写真、絵葉書まで。現物画像付きでホームページにてご案内しています。

<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/jcollection/986-nitiro1207.html>

- (1) 「日露戦争: 英国武官公式報告」全3巻 初版
- (3) 明治三七/八年戦役感状寫 第一巻
- (7) 新案征露戦局雙六
- (9) 角田政之助宛 英文書状類一括
- (16) 日露戦争絵はがきコレクション 等々 全17点【後日追加あり】

■ 「岩垂家・喜田村家文書」-明治日本の工学維新を担った兄弟の足跡-

監修: 高橋雄造 編集・解説: 吉岡道子(旧姓十合道子) 2004年5月発行 202p

<http://www.bunsei.co.jp/ja/hanbaidairi/books/983-iwadare-kida.html>

本書は岩垂邦彦(日本電気株式会社創立者)と彼の実兄喜田村寛治(面谷鋳業社技術長兼溶鋳科長)の工学修行とその実践の記録文書である。明治維新を迎えた1868年、兄は十六歳、弟は十一歳であった。共に工部大学校(現東京大学)へ進学し、新日本の工業化に努めた兄弟の記録である

本書は藩政史、教育史、行政史・技術史、経営史、西洋文明受容史の実証となる。解説付き。

[参考資料] 「御雇外国人ヘンリー・ダイアー」北 政巳 著

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/126-henry.html>

■ David O. Christianson 氏収集 「映画史と映画産業に関するコレクション」

Collection of 500 titles 《ホームページにて全点リスト公開中》

<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/ecollection/1001-film1207.html>

ここにご案内するコレクションは、映画の起源から現在に至るまでの、主としてイギリス、フランス、アメリカで出版された貴重な本と絶版書を蒐集した興味深いものです。映画史の研究者として著名なデイヴィッド・O・クリスチャンソン氏によるもので、20世紀に最も重要な芸術と社会的な発展を遂げた映画産業に関する鮮

明な視界と研究材料を提供しています。

◆ ホームページに「書庫だより」を新設しました

文生書院書庫からの掘り出し物資料を二ヶ月に一回ご案内申し上げます。ホームページに在庫明細、写真を掲載してございますので是非ご覧下さい。

【2012年7/8月 : Selected Journals of the Month [July-August]】
<http://www.bunsei.co.jp/ja/component/content/article/35/998-syoko.html>
* Copyright bulletin:(Bulletin du droit d'auteur) UNESCO
* 英国外交政策記録 DOCUMENTS ON BRITISH FOREIGN POLICY 1919-1939
* フランス科学雑誌 : 自然 - La Nature
* MINERALOGICAL ABSTRACTS
* 英国鉱物学雑誌 Mineralogical Magazine
* フランス海商法雑誌大揃 REVUE INTERNATIONALE DE DROIT MARITIME(ほか)
* Die Wirtschaftskurve
* 東独経済学雑誌 WIRTSCHAFTSWISSENSCHAFT

◆ 【連載】 児童書の挿絵画家として活躍した人たち (その4)

■ 7 : ボーデン、エドワード BAWDEN, Edward (1903-1989)
エセックス、ブレインツリーの生まれ。ケンブリッジ美術学校と王立美術大学で学ぶ。特に後者では、20世紀前半のイギリスを代表する具象系の画家ポール・シュの指導を受ける。書籍挿絵の学位を1925年に受けた後、彼は美術工芸学校で更に彫刻と製本技術を学びました。1930年から王立美術大学でグラフィックデザインの非常勤講師の職に就き、後にロイヤルアカデミー美術学校、ゴールドスミス美術学校でも教鞭をとりました。彼は、絵画の様々な技法や印刷技術にも精通した非常に個性的な画家であり、意匠図案家であったと言えます。彼の挿絵は非吸収性紙にペン画と絵の具で描くのが普通でしたが、時には石版印刷やリノリウム印刷、極く稀にはステンシルを用いる事もありました。

【TATE Edward Bawden】 <http://www.tate.org.uk/art/artists/edward-bawden-707>

■ 8 : ベイリー、ニコラ BAYLEY, Nicola (1949-)
現代の挿絵画家として超一流の人気を得ています。彼女はロンドンにある名門の美術学校、セント・マーティン美術学校の生徒時代に制作した作品によって若くして名声を確立した数少ない画家の一人です。多くの図書館員が、彼女の絵本は子供より、むしろ大人受けすると言って非難している様ですが、彼女の才能が稀に見るものであり、その挿絵作品が皆一流である事は否めないものです。

【Art of the Imagination】

<http://www.booksillustrated.com/artists-and-sculptors/nicola-bayley/8179>

■ 9 : ベインズ、ポーリーン・ダイアナ BAYNES, Pauline Diana (1922-2008)
サセックス生まれ。幼少時代をインドで過ごし、その後ファルナム美術学校と、「石版画家・意匠図案家、彫刻家と製本職人の会 (SLADE)」で学びました。1968年 A Dictionary of Chivalryの挿絵によってケイト・グリーンウェイ賞を受賞、1971年にも同賞の次点入賞者となっています。彼女の作品は例えばトールキンのFarmer Giles of Ham や Poems and Stories、C.S.ルイスの Chronicle of Narnia(ナルニア国ものがたり)といった作品に出てくる中世の手稿、あるいはメアリ・ノートンのThe Borrowers (床下の小人達)などの多くの児童書に貢献したであろう古典的書籍からの影響を強く感じさせるものが多いです。

【Wikipedia】 http://en.wikipedia.org/wiki/Pauline_Baynes

◆ 【連載】 布哇(ハワイ)貴重資料解説(11) 『オハイの蔭』

『オハイの蔭』 On the Shady Side of Ohai (Monkeypod) Trees [浅野孝之/著]
筆者の浅野は、大正6(1917)年7月に渡布し、在ハワイ7年有半の間に少なからず散文を書き留めた。本書はそうした文章から23篇(基本的には執筆年月日を付す)を選んで編んだものである。
本書発行の時点で浅野はすでに帰朝していたが、印刷所および発行所はホノルルであった。浅野は何故に帰国したのであろうか...

【奥泉栄三郎氏(シカゴ大学図書館司書)による解説の続きはこちらへ】

<http://blog.bunsei.co.jp/2012/07/24/hawaii1/>

【文生書院：復刻版『初期在北米日本人の記録 第二期』に収録されています】
<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-06-12/243-2009-10-13-04-50-50.html>

◆ イベント情報

■ 20世紀メディア研究所：第69回研究会のご案内

日時：7月28日（土曜日）午後2時30分～午後5時

場所：早稲田大学 早稲田キャンパス1号館2階 現代政治経済研究所 会議室

資料代：500円

発表者：テーマ

- ・及川淳子（法政大学客員学術研究員／日本大学文理学部非常勤講師）：
1980年代の中国における報道の自由－「新聞法」制定をめぐる議論を中心に
- ・宮杉浩泰（早稲田大学現代政治研究所研究員）：
米国・メキシコにおける日本の情報活動とその帰結－1941年を中心として
- ・米濱泰英（オーラル・ヒストリー企画 代表）：
米ソ提携を日本軍はどこまでキャッチしていたか
－第二次大戦勃発からソ連の満洲侵攻まで

◎ 研究会には、どなたでもご参加頂けます。

-
- ・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
 - ・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
 - ・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。

文生書院のホームページ
<http://www.bunsei.co.jp/>
本郷村だより：文生書院のブログ
<http://blog.bunsei.co.jp/>
メルマガ【文生だより】バックナンバー・申込み
<http://www.bunsei.co.jp/ja/mmbn.html>

文生だより（文生書院メールマガジン）

毎月10日/25日発行

第十六号
2012年7月10日

-
- ◇メールマガジンをご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。
 - ◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。

◇ 目次

1. 《文生書院 出版目録 2012年度版》完成しました
2. 新着古書 トールキン「ホビットの冒険」初版
昭和11～30年までの児童文学（絵本）入荷
戦時中に刊行された紙芝居 新たに15点入荷
3. 【連載】児童書の挿絵画家として活躍した人たち（その3）
5：GASKIN, Arthur Joseph (1862-1928)
6：DULAC, Edmund (1882-1953)
4. 【最終回】戦後世界の古書・バックナンバー（洋書）の流通に就いて
1950～1980年の洋古書流通の歴史 [8 マイクロ出版]
5. 【連載】布哇（ハワイ）貴重資料解説(10) 『布哇邦人野球史』

◆ 《文生書院 出版目録 2012年度版》完成しました。

《文生書院 出版目録》の最新号《2012年度版》が完成しました。文生書院がこれまでに出版した復刻版(BDL含む)、新刊本、デジタル資料を網羅しています。版形、ページ数、製本形態などの基本情報と共に詳細パンフレットの有無も記載。

主な内容：

法律関連19点、移民・外地関連15点、日露戦争関連6点、建築関連3点、美術・映画関連7点、産業・経済関連6点、都市問題・社会学・教育関連22点、歴史・占領期関連6点、新刊・近刊3点（シリーズ物は1点として計算）

【無料贈呈。住所氏名職業と共に、その旨お知らせください】 info@bunsei.co.jp

◆ 新着古書

■ トールキン「ホビットの冒険」初版

<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/ecollection/976-tolkien.html>

第1刷1937年ロンドン刊、1,500部限定版、カバー付き。トールキンによる最初のファンタジー小説であり、児童文学の古典です。トールキンによって考案された“Wilder Land”の地図が内表紙に印刷されています。

少しちぎれて無くなっている部分があるもののカバー付きのものは大変希少です。本の状態は擦れと角が傷んでいます。また本の表紙の見返しと後ろの見返しに図書館の日付のスタンプがあります。

■ 昭和11~30年までの児童文学(絵本)入荷 56点 各点分売可能・表紙画像を掲載

<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/677-2011-04-19-02-22-53.html>

りんごの便り、フネノデキルマデ、『大東亜戦争』、レンシフセン、絵ものがたりセミツクリノオヂイサン、オソラハヒロイ、学校エホン『地理の巻』、アオゾラタカク、ニッポンノコドモ、聖人の国 第1集、子供之友、ワタシノムラ 他56点

■ 戦時中に刊行された紙芝居 15点(一部売切有) 各点分売可能・表紙画像を掲載

<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/972-2012-05-10-09-03-32.html>

母こそ光、幼稚園紙芝居 第29輯 決戦体制版キンタラウノラクカサンブタイ、決戦幼児文化紙芝居 ウチテシヤマム、軍人援護紙芝居競演会一等入選 ガンバレコスズメ、少年のちから、上杉鷹山公、山本五十六元帥

◆ 【連載】児童書の挿絵画家として活躍した人たち(その3)

■ 5 : アーサー・ジョセフ ガスキン

GASKIN, Arthur Joseph (1862-1928)

バーミンガム生まれ。1894年には、児童本の挿絵画家ジョージ・イヴリン・ケーヴ・フランスと結婚。ウオルバー・ハンプトン・グラマースクールを卒業後、バーミンガム美術学校へ進み、後にそこで教鞭をとる事になります。ガスキンは、その後ウィリアム・モリスと出会い、アーツ・アンド・クラフツ運動に非常な関心を持ち、ケルムスコット・プレスの影響を強く受けると共に、自らも、このプレスの出版する本の為のデザインをする様になりました。この影響は、彼や彼の生徒達の作品の中にもはっきりと見て取れます。

【文生書院 在庫ございますーホームページに挿絵画像掲載ー】

アンデルセン「童話集」全2巻 ロンドン 1893年刊(挿絵:ガスキン)

<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/ecollection/988-andersen.html>

■ 6 : エドモンド・デュラック

DULAC, Edmund (1882-1953)

フランス、トゥルーズの服地セールスマンの息子として生まれ。トゥルーズ大学では法律を専攻しましたが、その後同地の美術学校に3年間通い、パリのアカデミー・ジュリアンへ進学するための奨学金を得るまでになりました。然し、アカデミー・ジュリアンは彼の気に入らず、3週間でそこを退学しています。親英家で、イギリスの絵本の賛美者であったデュラックは1904年に雑誌Pall Mall Magazineへの投稿を始め、翌1905年イギリスに移住、1912年にはイギリス国籍を取得しました。この頃彼はHodder and Stoughton社のために贈呈本の制作を手掛けていましたが、同社の協賛による個展も毎年開かれていました。書籍の他にも、彼は油彩の肖像画や似顔絵、服飾デザインに舞台設計〔彼の親友であるイエーツの戯曲の為のものもある〕、また時には切手、蔵書票、メダル、トランプ、そして紙幣のデザインも手掛けるなど、幅広い分野で多彩な才能を発揮しています。

【文生書院 在庫ございますーホームページに挿絵画像掲載ー】

クイラー・クーチ「眠れる森の美女」他選集 1910年刊(挿絵:デュラック)

ハウスマン「アラビアン・ナイト物語」選集 第2版 1907年刊(挿絵:デュラック)

<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/ecollection/921-dulac.html>

◆ 【最終回】「戦後世界の古書・バックナンバー(洋書)の流通に就いて」

■ 1950~1980年の洋古書流通の歴史 [8 マイクロ出版]

古書・バックナンバーのビジネスから派生したものとして説明したい。戦後の最も特徴的なビジネスである。本来、蔵書収蔵のスペース節約、貴重書の入手を容易に

する目的で出発した。然し、最近では、米国の政府刊行物の様に最初からマイクロの形で出版されるものも出て来て、かなり様相は変化して来ている。現在のマイクロ出版社は、欧米だけで、約260社に及んでいる。業者はリプリント同様に古書・バックナンバーの業者の兼業によるものが多いが、この他に、原出版社（例えばOAS、BIOSIS）、新聞社、写真専門会社、カメラ会社等の兼業部門が目立つほか、ライブラリアンの独立による会社もある。今後のこの業界の展望としては、大手出版社、大資本の参加もあり、増々大型化して行くものと思われる。フィルムの型態はロールフィルムよりもフィッシュの方が一般的になるだろう。（本文中の“現在”とは原稿執筆当時（1980年）を指します。当時の弊社洋古書担当がある雑誌に寄稿した洋古書流通を概観した原稿を連載しています。）

「戦後世界の古書・バックナンバー（洋書）の流通に就いて」は本稿が最終回となります。ありがとうございました。ご意見ご感想ございましたら何なりとお寄せいただけますと幸いです。mailto:info@bunsei.co.jp

◆【連載】 布哇（ハワイ）貴重資料解説（10） 『布哇邦人野球史』

『布哇邦人野球史（野球壹百年祭記念）』History of Japanese baseball of Hawaii
〔後藤鎮平／著 野球壹百年祭布哇邦人野球史出版會／編〕

“この年は野球技誕生百年に当り米本土では百年祭が挙行されている。又布哇邦人野球五十年にも相当するので本書が編纂されました。著者は舊朝日野球團選手であった後藤鎮平牧師である事は同氏の文筆の過去を識る者の等しく首肯するところであります”（序より）

[内容目次]

上巻：米国野球百年祭・野球の起原及沿革・野球の黎明期と布哇・邦人選手並に邦人チームの活躍・邦人野球本史・（他）
中巻：布哇最古の日本人野球團：ホノルル「朝日」野球團史/母邦球團来征野球史・布哇全島日本人野球對島大会戦史
下巻：ホノルル日本人シニア野球リーグ史・オアフ島シニア野球リーグ史・馬哇島日本人野球史・布哇島日本人野球リーグ史・加哇島日本人野球リーグ史
オアフ日本人ジュニア野球リーグ史・裏オアフ日本人野球リーグ史・布哇の野球創生史（英文）・野球選手人名録

【奥泉栄三郎氏（シカゴ大学図書館司書）によるさらに詳しい解説はこちらへ】

<http://blog.bunsei.co.jp/2012/07/09/hawaii10/>

【文生書院：復刻版『初期在北米日本人の記録』に収録されています】

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-06-12/426-hokupeimitumor.html>

-
- ・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
 - ・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
 - ・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。
-

文生書院のホームページ
<http://www.bunsei.co.jp/>
本郷村だより：文生書院のブログ
<http://blog.bunsei.co.jp/>
メルマガ【文生だより】バックナンバー・申込み
<http://www.bunsei.co.jp/ja/mmbn.html>

文生だより（文生書院メールマガジン）

毎月10日/25日発行

第十五号
2012年6月25日

-
- ◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。
 - ◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。
-

◇ 目次

1. 新着古書 小口絵本 Fore Edge Painting Books 在庫目録（1）

- 『三菱重工技報』 『新三菱重工技報』
戦前教科書 古書リスト掲載
2. 【記事】 「黄泉から届いた目録」 文生書院 昭和10年 古書目録
 3. 【連載】 児童書の挿絵画家として活躍した人たち (その2)
3 : ARDIZZONE, Edward Jeffrey Irving (1900-1979)
4 : ATTWELL, Mabel Lucy (1879-1964)
 4. 【連載】 戦後世界の古書・バックナンバー(洋書)の流通に就いて
1950~1980年の洋古書流通の歴史 [7 コレクション(2)]
 5. 【連載】 布哇(ハワイ)貴重資料解説(9) 『布哇日本語教育史』

◆ 新着古書

■ 小口絵本 Fore Edge Painting Books 在庫目録 (1)

<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/ecollection/982-fep1.html>

此処にご案内します小口絵本は、殆どが天地小口が金箔で蔽われ (All edge gilt) 皮装の豪華本で、見返しにはマーブル紙が使われております。1949年に発行された『小口絵本1001冊』では入手し難い本が紹介されておりますが、今まで何冊の小口絵本が世界に存在するかは誰にも判らない事でありませぬ。但し、例えその数が萬を超えたとしても、それを遥かにこえる事は無いと思われませぬ。小口絵本は1冊1冊職人の手によって作られたもので、2冊とは同じものが無い世界だと思われませぬ。是非とも記念品として世界で唯一無二の作品をご愛蔵ください。
《12点の書誌情報、書影、小口絵の写真を掲載》

■ 三菱重工技報 / 新三菱重工技報

<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/978-2012-06-02-06-35-49.html>

『三菱重工技報』 1~17, 22~42巻4号 在本167号分 三菱重工業株式会社 昭39~平17
本誌は三菱造船, 三菱日本重工業, 新三菱重工業の三社が合併したのを契機に、昭和39年に創刊。90年に亘って受け継がれた三菱精神と蓄積された伝統ある高い水準の

新技術、躍進の一端を紹介してあります。
研究所の主要設備、研究陣容の一覧に始まり公害防止、資源エネルギー利用技術、環境技術、地球環境技術、環境保全技術、航空宇宙技術、自動車車両、船舶海洋、輸送機器エレクトロニクス、エアコン、発電、風水力機械、原子力技術など様々な分野での主流製品の技術を特集してあります。

『新三菱重工技報』 1~6巻(通巻1~19号) 欠1冊 新三菱重工業株式会社 昭34~昭39
本誌は、かねてから発行していた自社製品の一般的紹介を主とする新三菱重工ニュースとは別に、技術説明に加え、自社が実施している実験、研究を専門学術的に報告、記述してあります。

■ 戦前教科書 リスト掲載

<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/jcollection/977-senzenkyouka.html>

文生書院在庫の戦前教科書をリストにまとめ掲載しました。全901点。是非ご覧ください。掲載品は殆どが一部限りのものです。売り切れの際はご容赦下さい。

◆ 「黄泉から届いた目録」 文生書院 昭和10年 古書目録

東京古書組合主催の市会で、出品の為に品物を仕分けしている際に品物の中から突然弊社の目録、それも昭和10年9月配布の目録が出て来ました。それも先代が便箋に手書した2枚の案内書も含まれており、1997年97歳で他界した先代から突然届いた目録であると思えて暫し感慨にふけてしまいました。これをお譲り頂いた同業の方々にご心よりお礼を申し上げます。

弊社は、大掛かりに出版も手掛けていた古書店“巖松堂書店”の通信販売部の責任者をしてきた先代が、昭和5年に上野仲御徒町で、文生書院 良書通信社と言う名称で興した古書店であると聞いておりました。しかしそれは小生が生まれる14年も前の事であり、創業時の苦勞は母つてに聞いておりましたが、実際の商売については何も知りませんでした。此処に初めて通信販売の真髓と思われる目録を目にして初めて知る当時の営業方法を知りました。

【文生書院昭和10年の目録とは..】 続きは文生書院ブログで公開中(写真掲載)

<http://blog.bunsei.co.jp/2012/06/21/yomikara/>

◆【新連載】児童書の挿絵画家として活躍した人たち（その2）

■ 3 : アーディゾーニ、エドワード・ジェフリー・アーヴィング

ARDIZZONE, Edward Jeffrey Irving (1900-1979)
ウエストミンスター芸術学校を卒業後、1927年にフリーの画家となり多くの雑誌に絵を描きました。この他、出版社のブックカバーや、ポスター、ワインリストと言ったもの迄手掛けています。1940年から1945年の間、政府認定の戦争画家の仕事につきました。その後、キャンパーウェル美術学校で図画の教師となり、1952-53年にはインドでユネスコの為に仕事をしています。1953年から1961年迄王立美術大学(Royal College of Art)で教鞭をとりました。1927年に最初の挿絵本を手掛けて以来、彼は線描、水彩などの手法を用いて実に170を超える本の挿絵を描いており、当時最も多忙にして有名な画家のひとりとなりました。彼は、挿絵は単なる視覚的付飾物に過ぎないという見解に反論を唱え、挿絵画家は物語の作者の創り出す世界と視覚的に対応するものを描き出す役割を担っており、その絵は物語と密接に関連づけられていなければならないという主張と共に、自身は挿絵画家に求められる特殊技能と才能を確信していた人でした。
【Wikipedia】http://en.wikipedia.org/wiki/Edward_Ardizzone

■ 4 : アットウェル、メーベル・ルーシー

ATTWELL, Mabel Lucy (1879-1964)
彼女の初期の作品には線描の明快な美しさを追求する為に細部の描写を省いていったジョン・ハッサル、ウィリアム・ニコルソン等の芸術家達の影響が多分に見られます。彼女の最初の挿し絵本は1909年Tuck社から出版されたギフトブックでした。その後1920年代迄には、彼女の描くずんぐりしたよちよち歩きの幼児の絵が非常に人気を獲ました。これらの絵は本の中だけでは無く、雑誌や彼女自身がデザインしたValentine and Sons社製の絵はがきにも使われる様になりました。彼女の絵は、大人から見た「子ども時代」のイメージ、つまり「汚れを知らない無垢な時代」の理想像の形成に少なからぬ影響を及ぼしただけでなく、当時の子供達の服やヘアスタイルの流行まで生み出しました。
【Wikipedia】http://en.wikipedia.org/wiki/Mabel_Lucie_Attwell

◆【連載】「戦後世界の古書・バックナンバー(洋書)の流通に就いて」

■ 1950~1980年の洋古書流通の歴史 [7 コレクション(2)]

経営的に見れば、大型有力古書店がコレクションのビジネスを始めたことにより、他の中小古書店もこれにならない現今の古書業界は一寸したコレクション・ブームに陥っているといっても過言ではない。勿論、人件費の問題もこれにからんでいる。我国の市場は、円高、GNP世界第2位等々の要因により、欧米の業者にとって極めて魅力的な市場とみられている。従って今後、当分の間はこのビジネスは増々大型化の道をたどりながら継続していくものと思われる。昨今の大型コレクションの収集には大学側の要望が強く打出されている。これは世界的コレクション：日本一のコレクションの収集を意図したもので、実現したものには一橋大学のフランス経済学書コレクション、フーバー研究書コレクション、天理大のトマス・マンコレクション、千葉商大のホゼリッツ・コレクション、近畿大学のキストナー・コレクション、東京大学のマザラン・コレクション等々がある。その他、文部省の特別予算にからんで多くのコレクションが収集されており、国会図書館も非常に意欲的に取組んでいる。コレクション収集には、先ずその収集テーマの設定が第一であり、更に予算等の設定があれば前述の様々な市場からの買入れは、比較的容易である。中小型コレクションの購入に際しては、テーマの指定はより具体的に例えば「福祉関係」とか「英国社史」とか又は「1940年~1950年刊行の経済学書」とされることがのぞましい。収集の方法については、各大学等での夫々の方針もあると思うが、私共本屋から見て未だ検討の余地がある様に思われる。優れたコレクションの導入は、大学としてこれを、外に誇ることが出来るばかりでなく、すぐれた教授陣の確保、勧誘にも役立つのではないかと考える。

(本文中の“現在”とは原稿執筆当時(1980年)を指します。当時の弊社洋古書担当がある雑誌に寄稿した洋古書流通を概観した原稿を連載しています。)
【次号は《最終回》[8 マイクロ出版]です】

◆【連載】 布哇(ハワイ)貴重資料解説(9) 『布哇日本語教育史』

『布哇日本語教育史』 History of the Japanese language education in Hawaii
[布哇教育會編纂部／編]

“本書は布哇教育会創立20周年記念として、常務理事木村寅喜氏をして編纂せしめた物である。本書は布哇教育会に直接関係ある事項を掲載した”（緒言より）

“日本人の教育問題については、之れ迄随分長い間在留同胞間の論争の中心となっていた。教育会の組織を見るに至らしめたについては奥村多喜衛氏と故今村惠猛氏の効績を忘れてはならない。布哇教育会の重大な仕事の一つは、日本語教科書を編纂すると言う仕事であった。これは在外日本人教育史上例の無い最初の試みで、角田柳作・寛光顯両君の骨折りも又鈔からざるものが有った”
(有田八郎前外務大臣序より抜粋)

主要目次：概説、第一次布哇教育会と其の業績、所謂日本語学校問題、日本語学校撲滅運動、試訴問題と其の経過、現布哇教育会と其の活動、布哇教育会の現状、各島教育会の沿革と事業。

◎さらに詳しい解説はこちらへ <http://blog.bunsei.co.jp/2012/06/20/hawai9/>
【文生書院：復刻版『初期在北米日本人の記録』に収録されています】
<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-06-12/426-hokupeimitumori.html>

-
- ・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
 - ・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
 - ・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。
-

文生書院のホームページ
<http://www.bunsei.co.jp/>
本郷村だより：文生書院のブログ
<http://blog.bunsei.co.jp/>
メルマガ【文生だより】バックナンバー・申込み
<http://www.bunsei.co.jp/ja/mailmagazine.html>

文生だより（文生書院メールマガジン）

毎月10日/25日発行

第十四号
2012年6月11日

-
- ◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。
 - ◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。
-

◇ 目次

1. 【新連載】 児童書の挿絵画家として活躍した人たち（その1）
はじめに
1：ALDIN, Cecil Charles Windsor (1870-1935)
2：APPLETON, Honor Charlotte (1879-1951)
2. 新着古書『アラブ馬の繁殖に関する資料コレクション』
『勝たずして何の我等ぞ』
『美術京都（バックナンバー）』
3. 【ご案内】 明治古典会七夕古書大入札会 7月6日（金）～8日（日）
4. 【連載】 戦後世界の古書・バックナンバー（洋書）の流通に就いて
1950～1980年の洋古書流通の歴史 [6 コレクション(1)]
5. 【連載】 布哇（ハワイ）貴重資料解説(8)『大日本海外移住民史第一編：布哇』

◆ 【新連載】 児童書の挿絵画家として活躍した人たち（その1）

■ はじめに

19～20世紀にかけて、主にイギリスで活躍した絵本の挿絵画家としては、エドモンド・デュラックやアーサー・ラッカムなどが特に有名ですが、この時期に活躍したそのほか40数名の児童書の挿絵画家についてご紹介をさせていただきます。この連載は海外古書店等の目録に記述されていたものを引用させて頂きそれらを簡約したものです。この種のものとして平田家就著「イギリス挿絵史」研究社出版などの優れた本がありますが、気楽に読んで頂ければ幸いです。

◆ 本文中の作者の挿絵本は入手可能な場合がございます。ご照会ください ◆

■ 1 : オールディン、セシル・チャールズ・ウィンザー

ALDIN, Cecil Charles Windsor (1870-1935)

スポーツ画家、滑稽画家として知られています。イーストボーン大学を卒業後、サウスケンジントンで解剖学を、そしてフランク・キャメロンと言う人のもとで動物画を学びました。

サウス・バークシャーのフォックスハウズでの彼の農民、狩猟向上委員会会員としての生活は、彼に排他的な集団の内部から、馬術の世界のある一面についての面白くて可笑的イラストを描かせています。彼によって鮮やかに彩色された本や、簡潔に輪郭を描いただけのイラストは、両大戦の間の時期、イギリスのカントリーハウスには必ず所有されていたと言われる程に人気があった様です。

彼の才能は、ある事柄の精神性を紙上に描き出す事にあり、対象の正確さを求める様な作風ではありませんでした。作風としては、後出のランドルフ・コルデコット(1846-1886)に共通するものが有ると言われています。

【Wikipedia】http://en.wikipedia.org/wiki/Cecil_Aldin

■ 2 : アップルトン、ホーナー・シャーロット

APPLETON, Honor Charlotte (1879-1951)

少女の頃から水彩画に親しんでいた彼女は、ケンジントン高等学校の美術科で学んだ後、フランク・カルダロンと言う人の動物画講座で修行をし、1901年からはロイヤルアカデミー美術学校で更に研鑽を深めました。

1902年の挿絵本第1作に続き1910年にはウィリアム・ブレークのSong of Innocence「無垢の歌」の挿絵を手掛けた彼女は、その後40年に亘り150余の児童書の挿絵を描き続けました。それらは繊細な水彩画であったりモノトーンのペン画とウォッシュ(薄い水彩色の一塗り着色すること)の組み合わせであったりと、様々な技法が用いられています。

彼女の水彩画を「曖昧ではっきりせず、感傷的に過ぎる」と評し、線描画の方がより魅力的だとする批評家もおりましたが、同時代の他の画家達に較べ、彼女の挿絵は「子ども固有に備わる素直さやあどけなさと言った性質を感傷の中に隠してしまう事無く巧みに表現している」と言う指摘もあり、評価が分かれています。

【Chris Beetles Gallery】

<http://www.chrisbeetles.com/artists/appleton-honor-1879-1951.html>

◆ 新着古書

■ アラブ馬の繁殖に関する資料コレクション 275タイトル 1,200冊 1775-2008年
<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/ecollection/960-horse.html>

アラブ馬の繁殖の歴史と開発のあらゆる側面に及ぶ大規模なコレクションです。驚嘆に値する、馬の獣医学のアラビア語写本“Farasnama”から、“アメリカ血統台帳(American Stud Book)”の初期のArabian Horse Registryまで、多くの署名入り献呈本が含まれています。46ページの画像入りパンフレットを弊社ホームページ上に掲載してございます。

《ブログで紹介中》<http://blog.bunsei.co.jp/2012/03/29/horse/>

■ 勝たずして何の我等ぞ 昭19

<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/963-2012-04-18-10-23-55.html>

陸軍省報道部監修、朝日新聞社発行の戦時中のプロパガンダ誌です。戦意高揚に努めた全国移動写真展の展示写真を収録したものです。写真の構図など『FRONT』からの影響が見受けられます。

■ 美術京都 (バックナンバー) 1~40号 欠3冊 昭63~平20 在本37冊

<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/940-2012-02-04-02-18-37.html>

本誌は京都の美術工芸・伝統文化の発展に尽くすため、京都中央信用金庫が設立した財団法人中新美術奨励基金により発行されました。創刊号は京都の美術文化がどういう形で近代的な内実をかちとってきたかを四人の人物(浅井忠・竹内栖鳳・富本憲吉・深田康算)を取り上げ、特集しています。編集顧問は梅原猛氏です。

◆ 【ご案内】 明治古典会七夕古書大入礼会 7月6日(金)~8日(日)

東京古書組合に所属する明治古典会は7月6日(金)~8日(日)の3日間、東京神田の東京古書会館にて古書オークション「明治古典会七夕古書大入礼会」を開催します。当日は江戸期以前から現代までの書籍、書簡、原稿、美術作品など約2,000点に及ぶ文化資料が一堂に会します。

本オークションのシステムは、まず2日間（7/6、7）の「一般プレビュー（下見展覧）」で出品物を一般のお客様にご覧いただきます。3日目の「入札会」では、委託を受けた組合加盟の古書業者がお客様の希望価格で代理入札し、最高値をつけた方が落札する、という流れになります。
※一般の方は8日の「入札会」にはご入場いただけません。

【ご希望の方には目録をお送りいたします】こちら迄 <mailto:info@bunsei.co.jp> 目録には「入札最低価格」が万単位で表示されております。この価格以上であれば取引が成立いたします。ご注文の際には表示金額以上をお申し付けください。

【落札品について】
落札された品は、入札代行業者よりお客様に納品いたします。その際、落札価格の10%程度の手数料を申し受けます。

【弊社ブログに去年の七夕大市会目録の画像を載せております】
<http://blog.bunsei.co.jp/2012/05/23/tanabata/>

◆【連載】「戦後世界の古書・バックナンバー（洋書）の流通に就いて」

■ 1950～1980年の洋古書流通の歴史 [6 コレクション(1)]

戦前招来された大型コレクションにはモリソン文庫、メンガー文庫等々あり、戦後にも多くのコレクションが、各大学に収蔵された。（細谷新治「全国経済学書コレクション」経済セミナー300号/1980年）。細谷先生によれば第二次世界大戦終結以降をコレクションの導入期として第4期とされている。大型コレクションについては、細谷先生の資料を参照して載せ、ここでは最近の中型・大型コレクションの動向について述べる。

米国の図書館では良い新刊書を発行時に10～20冊購入するため、数年後に貸し出し頻度が少なくなった時には、一部を残して、すべて整理（古書社に売りに出す）する。又会社の合併によってその図書室の本が古書市場に出たり、プライベート図書館の廃止により蔵書が売りに出されたりする。それらは大手の古書業者に買入れられ、其の後、数多く市場に売出される。

従って中小のコレクションの内容に対する評価は必ずしも良いとは限らないが、あながち軽視することも出来ない。一方、著名教授の旧蔵書コレクションは欧州において一括して売られる場合が多い。欧州の大学の図書館は予算緊縮に悩んでおり、さらに蔵書との重複の問題もからんで、物故した教授の蔵書収蔵は思うにまかせないのが実状であろう。（日本における実状と類似している）。

（本文中の“現在”とは原稿執筆当時（1980年）を指します。当時の弊社洋古書担当がある雑誌に寄稿した洋古書流通を概観した原稿を連載しています。）

【次号は [7 コレクション(2)] です】

◆【連載】 布哇（ハワイ）貴重資料解説(8) 『大日本海外移住民史第一編：布哇』

『大日本海外移住民史第一編：布哇』 [藤井秀五郎/著]

History of the emigration of the great imperial Japan : Pt.1 Hawaii

著者に依れば海外移住民は平和の戦士として新邦土を作る為に努力し、其の模範的成功例が布哇であると説く。更に母国に於ては年々百万の人口増殖が見られ、早晩何れかの地へ大なる捌け口を見出さねばならぬと主張し、本書を発行する由縁であると説く。布哇編に続き北米、南米、南洋編を計画中に中国で戦火が起こり、急遽布哇編を完成させたと言う。

上巻：布哇の地史・日本人の移住・移住の回顧、
中巻：同胞團體の發展・實業界・生産業・教育課界・宗教界・仏教・衛生・病院及慈善事業・新聞雑誌・官界政界・青年及婦人團體・運動競技界・娯楽趣味・ホノルル各種團體—オアフ嶋・ハワイ嶋・マウイ嶋・カワイ嶋、
下巻：人物大観（ABC順）記載人名数463名

◎さらに詳しい解説はこちらへ <http://blog.bunsei.co.jp/2012/06/06/hawaii8/>

【文生書院：復刻版『初期在北米日本人の記録』に収録されています】

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-06-12/426-hokupeimitumori.html>

- ・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
- ・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
- ・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。

文生書院のホームページ
<http://www.bunsei.co.jp/>
本郷村だより:文生書院のブログ
<http://blog.bunsei.co.jp/>
メルマガ【文生だより】バックナンバー・申込み
<http://www.bunsei.co.jp/ja/mailmagazine.html>

文生だより (文生書院メールマガジン)

毎月10日/25日発行

第十三号
2012年5月24日

- ◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。
- ◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。

◇ 目次

1. 【ニュース】 『日露戦争PHOTOクロニクル(豪華特装版)』
第46回造本装幀コンクール 印刷・製本特別賞 受賞
2. 【ご案内】 明治古典会七夕古書大入札会 7月6日(金)～8日(日)
3. 【連載】 戦後世界の古書・バックナンバー(洋書)の流通に就いて
1950～1980年の洋古書流通の歴史 [5 リプリント出版]
4. 【連載】 布哇(ハワイ)貴重資料解説(7) 『布哇日本人史』
5. イベント情報 20世紀メディア研究所 : 第67回研究会のご案内

◆ 『日露戦争PHOTOクロニクル(豪華特装版)』 第46回造本装幀コンクール 入賞

◆ 日本印刷産業連合会会長賞 印刷・製本特別賞 受賞 ◆

一般財団法人出版文化産業振興財団による第46回造本装幀コンクールにおいて弊社刊行の『日露戦争PHOTOクロニクル(豪華特装版)』が日本印刷産業連合会会長賞:印刷・製本特別賞を受賞しました。

同コンクールは、出版、デザイン、印刷・製本産業の向上・発展と読書推進を目的とし、造本技術・装幀デザインが優秀であり次の条件を備えているものに賞が与えられます。

- ◎ 造本目的と実用性との調和がとれており、美しく、かつ本としての機能を発揮しているもの。
- ◎ 編集技術ならびに表紙、カバー、本文デザインが創造的に富み、将来に示唆を与えると認められるもの。
- ◎ 印刷・製本技術がとくに優れているもの。
- ◎ 材料の選択がとくに優れているもの。

滯標の会『日露戦争PHOTOクロニクル』A Photo Chronicle of Russo-Japanese War
【豪華特装版:200部限定出版にて販売しております】
お問い合わせはこちらまで <mailto:info@bunsei.co.jp>

～古書屋が後世に残したくて作りました ダブル小口絵本～
B5版・クロス装布貼合製本・金箔押・ダブル小口絵[海軍陸軍]・小口三方金箔貼
装幀:奥定泰之 小口絵用画像デザイン:杉本直子 小口絵印刷協力:テクノビジョン
印刷:(株)モリモト印刷 製本:日本図書印刷(株) ISBN978-89253-473-7
<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/881-photo-chronicle.html>

『日露戦争PHOTOクロニクル(豪華特装版)』は7月5日-8日に開催される東京国際ブックフェア2012内の特設ブースに展示され、その後10月にドイツで開催されるフランクフルト・ブックフェアに出品。また11月より日本印刷博物館でも展示されます。さらにライプツィヒでの「世界で最も美しい本コンクール」に日本代表として出品されます。

[本郷村だより:文生書院のブログ]

- ◇小口絵本について <http://blog.bunsei.co.jp/2011/05/03/>
- ◇小口装飾の周辺について <http://blog.bunsei.co.jp/2011/06/06/>
- ◇小口絵印刷て何だろう？ <http://blog.bunsei.co.jp/2011/11/16/>

[小口絵の世界へー An Exhibition of 108 Fore-Edge Painting Books 展示講演会]

- ◇講演録 <http://blog.bunsei.co.jp/2012/03/25/koguchie/>
- ◇講演写真 <http://www.bunsei.co.jp/ja/event/fep.html>

◆【ご案内】明治古典会七夕古書大入札会 7月6日(金)～8日(日)

東京古書組合に所属する明治古典会は7月6日(金)～8日(日)の3日間、東京神田の東京古書会館にて古書オークション「明治古典会七夕古書大入札会」を開催します。

このオークションは、普段は資格を持つ業者しか出入りができない東京古書会館の市会場に、一般の方も入ることができる限られた機会です。当日は、江戸期以前から現代までの書籍、書簡、原稿、美術作品などをはじめ、戦後の少年雑誌や映画ポスターまで、約2,000点以上に及ぶ文化資料が一堂に会します。

本オークションのシステムは、まず2日間(7/6、7)の「一般プレビュー(下見展観)」で出品物を一般のお客様にご覧いただきます。3日目の「入札会」では、委託を受けた組合加盟の古書業者がお客様の希望価格で代理入札し、最高値をつけた方が落札する、という流れになります。本オークションでは、古書の専門家がお客様のご相談にきめ細やかに応じますので、値段をどうつけたらいいのかわからない初心者の方でも、安心して入札価格を決めていただけます。

※一般の方は8日の「入札会」にはご入場いただけません。

【ご希望の方には目録をお送りいたします】こちら迄 <mailto:info@bunsei.co.jp> 目録には「入札最低価格」が万単位で表示されております。これらは各々の出品物が設定したものです。この価格以上であれば取引が成立いたします。ご注文の際には表示金額以上をお申し付けください。

【落札品について】

落札された品は、入札代行業者よりお客様に納品いたします。その際、落札価格の10%程度の手数料を申し受けます。

【弊社ブログに去年の七夕大市会目録の画像を載せております】
<http://blog.bunsei.co.jp/2012/05/23/tanabata/>

◆【連載】「戦後世界の古書・バックナンバー(洋書)の流通に就いて」

■ 1950～1980年の洋古書流通の歴史 [5 リプリント出版]

古書・バックナンバーの不足により発生した事業。現在リプリントの出版社は約880社に及ぶ。戦後のリプリント事業はKraus社とJohnson社の両社により始められた。両者とも母体は古書・バックナンバー業者である。戦前のリプリントは原出版社が出したのに比し極めて特徴的と云える。

其の後続々と出来たりプリントの出版社AMS Press, Greenwood Press, Scientia, Slatkine, Keip, Topos, Rothman, Dawson, Swets等はすべて母体は古書・バックナンバー業者である。出版数は各点共200～300部で非常に少ない。リプリントが絶版になると再出版は仲々されない。近年は形態の単純なものだけでなく豪華版のリプリントも数多くなって来ている。

(本文中の“現在”とは原稿執筆当時(1980年)を指します。当時の弊社洋古書担当がある雑誌に寄稿した洋古書流通を概観した原稿を連載しています。)

【次号は[6 コレクション(1)]です】

◆【連載】 布哇(ハワイ)貴重資料解説(7) 『布哇日本人史』

『布哇日本人史』History of the Japanese in Hawaii [木原隆吉/著]

本書は明治18年官約第1回船移民から門戸閉鎖に至る大正13年迄の日本人移入、更に本書の刊行年である昭和10年迄の五十年間に於ける日系人約3代に亘る歴史を史実に則り忠実に調査して記述している。また写真も本文中に多数記載されている。

第1巻：布哇の地理風俗・布哇の歴史・布哇の社会・布哇の商業及産業
第2巻：皇族ご寄港史・駐割歴代領事・帝国軍艦寄港史・人口の消長史・言論機関
推移史・金融機関変遷史・邦人商業振興史・布哇産業貢献史・日本宗教傳道史・日
本語教育史・公共團體変遷史・日本移民円沿革史・日本人社会変遷史・日本人發展
史・犯罪推移史・皇室関係行事史・同胞運動史・邦人演芸史
第3巻：邦人漂着時代・元年移民時代・官約移民時代・私約移民時代・自由移民時
代・呼寄移民時代・移民禁止時代

◎さらに詳しい解説はこちらへ <http://blog.bunsei.co.jp/2012/05/19/hawai7/>
【文生書院：復刻版『初期在北米日本人の記録』に収録されています】
<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-06-12/426-hokupeimitumori.html>

◆ イベント情報

■ 20世紀メディア研究所：第67回研究会のご案内

日時：5月26日（土曜日）午後2時30分～午後5時

場所：早稲田大学 早稲田キャンパス1号館2階 現代政治経済研究所 会議室

資料代：500円

発表者：テーマ

- ・島田顕(関東学院大学)：モスクワ放送関係史資料第1回調査報告
- ・嶋村藤吉(上海市精華外語専修学院)：日本人のニューディーラーとしての岡野進
—日本共産党の計画を中心として
- ・山本武利(早稲田大学)：陸軍中野学校の創立期の資料

◎ 研究会には、どなたでもご参加頂けます。

-
- ・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
 - ・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
 - ・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。

文生書院のホームページ
<http://www.bunsei.co.jp/>
本郷村だより：文生書院のブログ
<http://blog.bunsei.co.jp/>
メルマガ【文生だより】バックナンバー・申込み
<http://www.bunsei.co.jp/ja/mailmagazine.html>

文生だより（文生書院メールマガジン）

毎月10日/25日発行

第十二号
2012年5月10日

-
- ◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。
 - ◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。

◇ 目次

1. 文生書院 刊行案内

『在米 婦人之友』復刻版（『初期在北米日本人の記録 第四期』）

2. Fore-edge painting books <小口絵本> 特集【各点販売用カタログ】

3. 新着古書『ルイス・キャロル「不思議の国のアリス」フランス語版 初版』

『欧州諸国のスキー観光事業振興に関する貴重資料コレクション』

『桂 KATSURA -日本建築における伝統と創造-』

4. 【緊急企画】「竜巻」の研究で著名な気象学者の自伝本を無料贈呈[追加募集]

5. 【連載】戦後世界の古書・バックナンバー(洋書)の流通に就いて

1950～1980年の洋古書流通の歴史 [4 古書専門店(2)]

6. 【連載】布哇(ハワイ)貴重資料解説(6) 『布哇同胞發展回顧誌』

◆ 『在米 婦人之友』復刻版（『初期在北米日本人の記録 第四期』）

『在米 婦人之友』 Vol. 2#7, 10 3#4, 5, 6 5#1 7#9 8#4, 5 10#3, 10 13#4, 7 以上13冊
[大正8年-昭和5年 各冊体で刊行] ¥57,750(税込)

ようやく『在米 婦人之友』（月刊誌）の電子復刻に漕ぎ着けることが出来、感慨無量である。現物でテキスト（本文等）を読み込んで行く度に、小さな紙片・紙屑・埃が膝の上に落ち、オフィスの掃除や保健衛生にも気を使ったものである。パルプの寿命の短さにも同情する思いであった。戦前期の在米一般市販雑誌のなかでもこの雑誌は「成功雑誌」の賞禄を示しているが、特に婦人雑誌のジャンルでいえば日本の『主婦之友』や『婦人公論』や『婦人画報』に匹敵するかも知れない。…
《監修者・奥泉栄三郎 新序文・監修日誌より》

続きは、文生書院ブログで公開中 <http://blog.bunsei.co.jp/2012/04/23/fujin/>

《目次集》文生書院ホームページにて公開中

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-06-12/645-2011-02-07-07-34-48.html>

◆ Fore-edge painting books <小口絵本> 特集 【各点販売用カタログ】

「小口絵本」は、小口の部分すべてに金箔（Gilt）が施されておりますので本を閉じた状態で絵を見ることは出来ません。小口を斜めに押す（fan）と忽然と綺麗な絵が出てくるというものです。

その種類も、前小口だけでなく天地にも絵が描かれたもの、絵だけではなくデザインが施されたもの、押す方向によって異なる絵が出る“ダブル”など多種多様です。17世紀のイギリスでEdwards of Halifax一族によって考案され、その後職人たちの手によってひとつひとつ丹念に仕上げられた、この世にたった1点の芸術品です。

弊社では、製本の芸術といわれる「小口絵本」に興味を抱き長期に渉る経験を経て遂に108冊に及ぶ色々なタイプの「小口絵本」を収集いたしました。その「各点販売用カタログ」が完成しましたのでご報告申し上げます。是非ご用命の程お願い申し上げます。カタログご希望の方はご一報ください。また詳細で豪華な図録も用意してございます（送料・税込¥500〔切手可〕）。

[小口絵の世界へ- An Exhibition of 108 Fore-Edge Painting Books 展示講演会]

◇講演録 <http://blog.bunsei.co.jp/2012/03/25/koguchie/>

◇講演写真 <http://www.bunsei.co.jp/ja/event/fep.html>

[本郷村だより:文生書院のブログ]

◇小口絵本について <http://blog.bunsei.co.jp/2011/05/03/>

◇小口装飾の周辺について <http://blog.bunsei.co.jp/2011/06/06/>

◇小口絵印刷て何だろう？ <http://blog.bunsei.co.jp/2011/11/16/>

[文生書院ホームページ]

◇日露戦争PHOTOクロニクル [豪華特装版]

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/881-photo-chronicle.html>

◇Cowdray子爵夫人小口絵本コレクション

<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/ecollection/878-cowdray.html>

◇小口絵研究書 (A reference on Fore-Edge Painting)

<http://www.bunsei.co.jp/ja/hanbaidairi/books/680-fore-edge-painting-.html>

◆ 新着古書

■ ルイス・キャロル「不思議の国のアリス」フランス語版 初版 1869年刊

<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/ecollection/965-alice.html>

ルイス・キャロルことCharles Lutwidge Dodgson (1832-1898) の自筆書簡が見開きに綴じ込んであるフランス語版初版本です。3ページの手紙はぎごちないフランス語で書かれており“Lundi”の日付と C.L. Dodgson の署名があり手紙には招待（サロンで堅苦しいフランス語を話すよりも、ある少女との散歩と会話をする）を薦めている）に対しての御礼を書いています。

《ブログで紹介中》<http://blog.bunsei.co.jp/2012/04/23/dodgson/>

■ 欧州諸国のスキー観光事業振興に関する貴重資料コレクション 1897-1991年

本コレクションは、情熱的旅行者であり、登山・スキー文学書のコレクターであるBastiaan Cornelis Pieter Hendrik van Baakにより収集された、ヨーロッパ諸国の冬季観光事業の振興に関する極めてユニークな資料（パンフレット）のコレクションです。

《ブログで紹介中》<http://blog.bunsei.co.jp/2012/04/26/skiing/>

■ 桂 KATSURA -日本建築における伝統と創造- 昭35 造形社 丹下健三署名入

<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/966-2012-04-26-07-34-40.html>

写真家の石元泰博が日本に帰国した時に撮った桂離宮の写真を堀口捨己に見せたところ高評価で、これが写真集作成のきっかけになったそうです。その後、解説文を丹下健三に頼み、丹下の提案から来日中だったグロピウスも参加します。

◆【緊急企画】「竜巻」の研究で著名な気象学者の自伝本を無料贈呈 [追加募集]

■ 藤田哲也著「ある気象学者の一生」A5変形 92ページ 写真図版多数 簡易装幀

藤田哲也氏（1920-1998）福岡県出身の米国の気象学者。ダウンバースト（下降噴流）とトルネード（竜巻）の世界的権威として知られている。建物の破壊の程度などから最大風速を推定し竜巻を強度別に分類する等級、藤田スケール（F-Scale）を提唱した。
本書は、長男の藤田碩也氏（ミシガン大学教授）による、原本1996年刊の復刻・私家版本です。

残部僅少につき品切れの節は悪しからずご了承願います。お申し込みは下記まで。
mailto:info@bunsei.co.jp 【無料贈呈 国内メール便送料無料】

◆【連載】「戦後世界の古書・バックナンバー(洋書)の流通に就いて」

■ 1950～1980年の洋古書流通の歴史 [4 古書専門店(2)]

我国と外国の古書店の違いについて述べる。一口に申して、我国は古書店が少なく古本屋が多いが、欧米ではこの逆である。古書と古本の違いについては長沢規矩也先生のご説にもある様にその基準は、はっきり分けられよう。
欧州の古書店は夫々、2乃至5の専門分野を有している。或る意味で格式が高く従って顧客が店舗に自由に入出しし難い場合がある。専門分野の呼称にも我国と異ったところがある。

例えば、Early Scientific Books, First Edition, Illustrated Books, Colored Plate Books, Old Maps, Incunabula の専門店と云う看板を掲げている。

我国とは逆に少ないのは、法律書の専門店である。共通しているのはHistory, Topographyと云う分野である。欧米人はAntiqueを非常に大切にしており、それが日常の生活に密着している。その様な雰囲気の中で古書店が育っている。

(本文中の“現在”とは原稿執筆当時(1980年)を指します。当時の弊社洋古書担当がある雑誌に寄稿した洋古書流通を概観した原稿を連載しています。)
【次号は [5 リプリント出版] です】

◆【連載】 布哇(ハワイ)貴重資料解説(6) 『布哇同胞發展回顧誌』

『布哇同胞發展回顧誌』Memoire of the fellow Japanese in Hawaii 日布時事社

[目次より] ◇布哇の変遷と日本人

◇布哇の産業:製糖,鳳梨,米作,珈琲,バナナ,煙草,サイサル,小農事業,果物,漁業他

◇布哇の商業:日布貿易,日本人商界の変遷,米布貿易,郵便為替他

◇日本人と宗教

◇日本人と教育:日本語教育,公私立学校歴史,汎太平洋第1回教育大会開催

◇公共事業と団体:布哇日本人慈善会,其の他7種

◇布哇の一般状態:鳥瞰的に見たる布哇,各島間交通,死刑数,市民権獲得の次代同胞

◇日本人社会の変遷の回顧:半世紀の日本人史実,仏教と同胞の信仰生活,他22種

◇日布時事社の歴史

◎さらに詳しい解説はこちらへ <http://blog.bunsei.co.jp/2012/05/08/hawaii6/>

【文生書院:復刻版『初期在北米日本人の記録』に収録されています】

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-06-12/426-hokupeimitumori.html>

・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。

・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。

・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。

本郷村だより: 文生書院のブログ
<http://blog.bunsei.co.jp/>
メルマガ【文生だより】バックナンバー・申込み
<http://www.bunsei.co.jp/ja/mailmagazine.html>

文生だより (文生書院メールマガジン)

毎月10日/25日発行

第十一号
2012年4月25日

◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。
◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。

- ◇ 目次
1. 新刊案内
『インテリジェンス Volume 12』20世紀メディア研究所
 2. 近刊予告
『戦前三菱商事の在米活動』(『総合商社の研究』改題訂正復刻版)
 3. リユース・マイクロフィルム: 販売代行お引き受けいたします
 4. 新着古書 観光・旅行関連資料リスト
 5. 【連載】戦後世界の古書・バックナンバー(洋書)の流通に就いて
1950~1980年の洋古書流通の歴史 [3 古書専門店(1)]
 6. 【連載】布哇(ハワイ)貴重資料解説(5) 『布哇開國史』
-

◆ 『インテリジェンス Volume 12』【最新刊】20世紀メディア研究所 (新刊案内)

B5版 155ページ ¥2,100(税込) ISSN1347-2275 ISBN978-4-89253-493-5

◆ 特集: プランゲ文庫研究の10年
プランゲ文庫とデータベースの完成 / 山本武利
占領期(1945~1949)GHQの出版物検閲 / 坂口英子
占領下日本の情報宇宙と「原爆」「原子力」 / 加藤哲郎
GHQ 検閲と「古典」評価の変容 / 川崎賢子
GHQ 占領期における在日朝鮮人団体機関紙の書誌的研究 / 小林聡明
戦後占領期の朝鮮人学校教科書に見る「民族意識」 / 池貞姫

◆ 特集: 危機のインテリジェンス
対日心理戦としての朝鮮戦争報道 / 土屋礼子
上海居留民を扇動するメディア『大陸新報』 / 山本武利
永末英一と世論調査 / 井川充雄
【資料紹介】GHQ参謀第2部略史 第2章 / 解説: 土屋礼子 訳: 白水祥太郎

紙の支配と紙による支配 / 五味淵典嗣
「明朗サラリーマン小説」の構造 / 鈴木貴宇
雑誌『真相』検閲の事例紹介 / 原田健司
新着図書紹介2011年

◎ 2012年3月24日刊行 ご注文はこちらまで <mailto:info@bunsei.co.jp>
◎ 『Intelligence』会員募集 詳しくは <http://www.waseda.jp/prj-intelligence/>
◎ 【バックナンバー 特価販売中です】
<http://www.bunsei.co.jp/ja/magazineintelligence.html>

◆ 『戦前三菱商事の在米活動』(『総合商社の研究』改題訂正復刻版) (近刊予告)

川邊信雄: 著 内海孝: 解題 中村利夫: 装幀 菊判 336ページ ¥5,250円(税込)

戦前・戦中の在米日本企業研究の草分け的名著『総合商社の研究』(1982年刊)の復刻版に、内海孝による綿密な研究に基づく解題約70ページを加えた研究者必携の書。

[復刻によせて]

本書は、もともと真珠湾攻撃の直後、アメリカが接收した日系企業の資料を使用して作成した博士論文をもとにしたものである。この資料は、ワシントン郊外のメリ

ーランド州ストランドのNational Record Centerに保管されていた。最初に資料を見たときには、三井物産や三菱商事のニューヨーク支店の資料は、すでに焼却されたという話であった。そのため、ほぼ完全な状況で残っていたサンフランシスコ支店とシアトル支店の資料を使って、両支店を中心に三菱商事の米国での経営活動を分析することにした。

川邊信雄(文京学院大学・文京学院短期大学学長 早稲田大学名誉教授)

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/951-2012-03-09-04-47-26.html>

◆ リユース・マイクロフィルム：販売代行お引き受けいたします

■ ご利用されていないマイクロフィルムを必要とされている方へ
何らかの理由によりご利用がないマイクロフィルム(リール/フィッシュ)はございませんか。もしも、その様なマイクロフィルムがございましたら、古書店として研究者の方々と長く取り引きをし、また大規模な占領期マイクロ・コレクションであるプランゲ文庫を取り扱った実績のある弊社へ、ぜひ託してください。研究資源として必要とされているお客さまを全力でお探しいたします。貴重なマイクロ資源を日本の学術発展のために再度生かしませんか。

また現状でのマイクロフィルムの有効活用を模索されている方もご相談ください。デジタル化に最適な最新機器などご案内申し上げます。

◎ お問い合わせはこちらまで <mailto:info@bunsei.co.jp>

◆ 新着古書

■ 観光・旅行関連資料リスト「観光(写真帖)」「観光」「旅行」
<http://www.bunsei.co.jp/ja/component/content/article/35-koshoall/964-kanko.html>
すっかり春めいてまいりました。ゴールデンウィークを控え、弊社在庫のうち「観光」「旅行」関連資料をリストにまとめました。日本、世界の旅行記から報告書迄バラエティに富んでいます。また貴重な“絵葉書帖”“写真帖”も掲載しております。ぜひご覧ください。

◆ 【連載】「戦後世界の古書・バックナンバー(洋書)の流通に就いて」

■ 1950～1980年の洋古書流通の歴史 [3 古書専門店(1)]

戦後フランスの古書店が中心となり国際古書連盟IABA(International Antiquarian Books Association)が結成された。現在の会員数は約1400社を数え、約2年毎に国際古書展を開く。1978年には第5回の世界大会が我国で開催された。

地域的に欧米の古書流通の特徴をみると、フランス市場は未開発で、欧州の他の国の古書業者の良い買市場となっている。原因はフランス人が自国語に固執していた事とも考えられるが、ECの中心地となるにつれて、現在は大分変化し、フランスの古書業者も英語を話す様になって来た。ドイツ、オランダ、スイス等の業者は人によっては7カ国語も話せる程語学に堪能であり、そのため活動範囲が非常に広い。

英米の業者は、言葉の共通性からも極めて交流が盛んである。多くの古書業者は在庫目録を発行して、世界的な通信販売をしている。その様な目録から注文したり、良書の選書をするツールは数多くあるが、例えば、PMM(Printing and the Mind of Man, 邦訳「西洋をきずいた書物」(雄松堂刊))は役に立つ文献のひとつといえる。稀覯書については、単に骨董趣味と片付けられる方もおられるが本物志向、又は訳本の確かな底本と云う意味でも、稀覯な原本の収集は意義のあることである。

(本文中の“現在”とは原稿執筆当時(1980年)を指します。当時の弊社洋古書担当がある雑誌に寄稿した洋古書流通を概観した原稿を連載しています。)

【次号は[4 古書専門店(2)]です】

◆ 【連載】 布哇(ハワイ)貴重資料解説(5) 『布哇開國史』

【『布哇開國史』History of the foreign intercourse of Hawaii [橋本花村/著]】

“本書の材料はアレクサンダ氏の布哇史を基礎としてフナナダ氏のポリネシアン人種、ポールドウィン氏のハワイ地理、ローレンス女史の太古の布哇及び布哇の

今昔、世界と人類、布哇の話等より拾集翻訳して配列した”。第一編：20章（概説よりババス岬）、第二編：2章（カメハメハ一世の代と其の晩年）、第三編：12章（カメハメハ二世からカフマス摂政権の了り）、第四編：17章（カメハメハ三世の初代から同晩年）、第五編：5章（カメハメハ四世の代から革命及び米布合併）。

◎さらに詳しい解説はこちらへ <http://blog.bunsei.co.jp/2012/04/24/hawai5/>

【文生書院：復刻版『初期在北米日本人の記録』に収録されています】
<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-06-12/426-hokupeimitumori.html>

-
- ・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
 - ・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
 - ・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。
-

文生書院のホームページ
<http://www.bunsei.co.jp/>
本郷村だより：文生書院のブログ
<http://blog.bunsei.co.jp/>
メルマガ【文生だより】バックナンバー・申込み
<http://www.bunsei.co.jp/ja/mailmagazine.html>

文生だより（文生書院メールマガジン）

毎月10日/25日発行

第十号
2012年4月10日

-
- ◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。
 - ◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。
-

◇ 目次

1. 冊子体目録『産業/経済/財政/金融/建築土木』【贈呈：送料無料】
 2. 新着古書『19世紀オランダ商船の航海日誌と勘定元帳』貴重手稿
『朝鮮専売史』昭11
『歴代宝安』平4～平18 18冊
『歴代宝案研究』1～10号 平2～平11 8冊
 3. 近刊予告『東京震災録』
 4. 【連載】戦後世界の古書・バックナンバー（洋書）の流通に就いて
1950～1980年の洋古書流通の歴史 [2 バックナンバー専門店]
 5. 【連載】布哇（ハワイ）貴重資料解説(4) 『布哇活動の大和民族』
 6. イベント情報 20世紀メディア研究所：第66回研究会のご案内
-

◆ 冊子体目録『産業/経済/財政/金融/建築土木』【贈呈：送料無料】

◆ 4月25日発行決定 一部写真・解説を掲載 ◆

ご希望の方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお送り先をお知らせください。
送料無料でお送りいたします。ご連絡お待ちしております。

| | | | |
|-------------------------|------------|-----------------|---------|
| 商業 131点 | 産業 359点 | 工業 228点 | 会計学 80点 |
| 財政 171点 | 租税・税務 169点 | 金融 202点 | 貨幣 99点 |
| 農業 123点 | 畜産業 105点 | 林業 143点 | 伝記 195点 |
| 電気通信 177点 | 企業経営 208点 | 社史・団体史 414点 | |
| 鉱山・地質・資源 129点 | | 運輸・交通・港湾 215点 | |
| 建築・土木・河川などの工事誌 340点 | | 気象・災害・環境公害 249点 | |
| 経済学・経済政策・国際経済・経済統計 463点 | | 叢書 544点 | |
| 戦前朝鮮・満州・支那・南洋関係 364点 | | | |

◆ 新着古書

■『19世紀オランダ商船の航海日誌と勘定元帳』貴重手稿コレクション
コーニング『日本滞在記』（1856年刊）執筆の基礎資料他を含む東インド及び日本への航海日誌・勘定元帳手稿コレクション

<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/ecollection/947-injapan.html>
オランダ帆船ジョアン号とカタリナ・マリア号の船長を務めた Van Assendelft de Coningh, A. van den Tak, J. Kroll によって記録された両船の航海日誌と勘定元帳の草稿（マニユスクリプト）コレクションです。最も興味深いコーニングの航海日誌には、乗組員のリストや簡単な覚え書き、天気観測、航海の様子、スマトラでの商売のことなどが書かれています。後に彼は日本に3ヶ月滞在し『日本滞在記』を執筆しました。

■ 『朝鮮専売史』全3巻 昭11

<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/923-2011-12-28-00-37-58.html>
朝鮮総督府専売局。朝鮮における専売は紅参・阿片・たばこの3種です。本書にはそれらの専売制度に関する法令、訓令、決議、統計調査などが網羅されており、また、昭和10年3月までにおける起源、沿革、変遷などの記述があります。

■ 『歴代宝案』校訂本1-9, 11-13 訳注本1-3, 7, 11, 13 平4~平18 18冊

<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/958-2012-03-24-08-49-12.html>
歴代宝案は永楽22(1424)年から同治6(1867)年までの琉球の外交往復文書です。中世近世における沖縄の対外交貿易史及び外交交渉史を解明することができ、この間の東アジア世界の動向をも知りうる貴重な資料です。

■ 『歴代宝案研究』1~10号 平2~平11 8冊

<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/958-2012-03-24-08-49-12.html>
琉球交渉史関係を中心とする研究論文、史料紹介、関係目録など掲載しています。

◆ 文生書院 近刊予告

■ 『東京震災録』復刻版

東京市役所 編 大正15年3月 B5版 上製本 合本5冊 ¥157,500(税込)

大正12年の関東大震災後、東京市長永田秀次郎はいち早く「市民諸君に告ぐ」と題した名演説をし、自身の固い決心と全東京市民の覚悟を問うた。これは口先だけではなく、今後の防災行政全般にわたる参考とするためにも、被害状況、対災活動等全般にわたる情報を収集、記録することを直ちに命じた。その結果が本書である。
<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-06-12/952-2012-03-09-06-40-41.html>

(参考) 震災関連古書資料リスト「地震」「災害」「津波」「原子力」

<http://www.bunsei.co.jp/ja/component/content/article/35-koshoall/950-sinsai.html>

◆ 【連載】「戦後世界の古書・バックナンバー(洋書)の流通に就いて」

■ 1950~1980年の洋古書流通の歴史 [2 バックナンバー専門店]

バックナンバーだけを専門としている業者は、中規模以上の店では、アメリカで12社、イギリスで8社、ドイツで4社、フランスで1社、スイスで2社、オランダで1社、インドで3社程度である。

取扱の特徴としては(イ)全般を扱う。(ロ)人文・社会科学部門のみ扱う。(ハ)医学のみを扱う。(ニ)法律関係のみを扱う。と云う様に分けられ、我国におけるバックナンバー専門店と同様の傾向である。創立者、社長と云った人も多くは老舗の出身でこれも我国の状況と類似している。彼等はビジネス的には非常にタフであり、且つアイデアに富み、別途に新刊出版、リプリント会社、マイクロフィルム出版社等を経営する人も多い。

国別で入手し難いバックナンバーは、東欧、北欧、オーストラリア、中南米、アフリカ、中近東のものである。これらの国には専門の業者が殆ど居ない。特に共産圏諸国では、バックナンバーも貴重な国有財産と見做され、売買の対象となり難く、しかもこれらを扱う書店はすべて、国の一機関である。従ってこれらの国々からの良い物の発掘はまず不可能に近いと考えて良い。

尚、当然の事ながら大きなバックナンバー専門店には古書も商っている。

(本文中の“現在”とは原稿執筆当時(1980年)を指します。当時の弊社洋古書担当がある雑誌に寄稿した洋古書流通を概観した原稿を連載しています。)

【次号は[3 古書専門店]です】

◆ 【連載】 布哇(ハワイ)貴重資料解説(4) 『布哇活動の大和民族』

【『布哇活動の大和民族』 Progressive Japanese race in Hawaii [武居熱血/著]】

本書は「布哇王朝史」「布哇一覧」「布哇みやげ」に続く著者の続編で写真が其の大半を占めています。断片的な傾向もありますが、当時の各島の様々な情報、例えば、日本人創業株式会社一覧、日本人の団体及組合、日本に本店を有し布哇において営業する会社及び商店、布哇に於ける新聞雑誌社、国籍離脱者等々、現在の時点では非常に入手困難な情報が多く記載されています。

◎さらに詳しい解説はこちらへ <http://blog.bunsei.co.jp/2012/04/06/hawai4/>

【文生書院：復刻版『初期在北米日本人の記録』に収録されています】
<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-06-12/426-hokupeimitumori.html>

◆ イベント情報

■ 20世紀メディア研究所：第66回研究会のご案内

日時：4月28日（土曜日）午後2時30分～午後5時

場所：早稲田大学 早稲田キャンパス1号館2階 現代政治経済研究所 会議室

資料代：500円

発表者：テーマ

- ・ 牧義之（名古屋大学大学院 日本学術振興会特別研究員 - DC1）：
国立国会図書館所蔵の検閲原本について——特500資料群を中心に
- ・ 佐藤香里（早稲田大学大学院文学研究科 日本学術振興会特別研究員 - DC1）：
GHQ/SCAPの文化政策
——CIE美術記念物課【Arts and Monuments Division】を中心に
- ・ 菊池敏夫（日大通信教育部非常勤講師）：
「民国期上海の百貨店と都市文化」をめぐって

◎ 研究会には、どなたでもご参加頂けます。

■ 『Intelligence』会員の募集

雑誌『Intelligence』の購読会員制度を設けました。購読会員には雑誌『Intelligence』（年刊、書店販売価格：2,000円＋消費税）が無料で郵送されます。その他年度内の研究会、シンポジウムにおける資料代（500円）が毎回無料となります。また会員専用のウェブページで、シンポジウムや研究会の概要、レジュメ、写真や研究に関する情報がご覧になれます。

◎ 詳しくは <http://www.waseda.jp/prj-intelligence/>

-
- ・ 引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
 - ・ ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
 - ・ メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。
-

文生書院のホームページ
<http://www.bunsei.co.jp/>
本郷村だより：文生書院のブログ
<http://blog.bunsei.co.jp/>
メルマガ【文生だより】バックナンバー・申込み
<http://www.bunsei.co.jp/ja/mailmagazine.html>

文生だより（文生書院メールマガジン）

毎月10日/25日発行

第九号
2012年3月26日

-
- ◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。
 - ◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。
-

◇ 目次

1. 新着古書『スリナム産昆虫変態図譜』アムステルダム 1719年刊
『大日本 GROSS JAPAN』ベルリン刊/1942

- 『世界美術大全集 西洋編』全28巻・別巻総索引 平4～平9
『世界美術大全集 東洋編』全17巻・別巻総索引 平4～平9
『日本美術年鑑』昭19～平21年版 欠10冊（在本48冊）
2. オンライン目録更新情報 [335号] ホームページ掲載中
 3. 【講演録公開】フォア・エッジ・ペインティング 小口絵本展示会
 4. 【連載】戦後世界の古書・バックナンバー（洋書）の流通に就いて
1950～1980年の洋古書流通の歴史 [1] 文部省の各種予算
 5. 【連載】 布哇（ハワイ）貴重資料解説(3) 『布哇日本人発展史』

◆ 新着古書

■ 『スリナム産昆虫変態図譜』アムステルダム 1719年刊
マリア・ジビエラ・メリアン著 手彩色図版72枚 フォリオ版 ヴェラム特装本
<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/ecollection/934-surinaemsche.html>
Anna Maria Sibylla Merian(1647年4月2日-1717年1月13日)はドイツ生まれの、植物や昆虫などを詳細に描いたイラストで知られる画家であり自然科学者です。芸術家としての名声に加え、蝶や蛾の変態を緻密な観察眼と描写力で描いた彼女は昆虫学に多大な貢献をもたらした人物として高く評価されています。
本書はスリナムの熱帯に生きる昆虫の生態を、エキゾチックな花々や果物など周辺の環境と共に描いています。昆虫や花々について記されたものとしては最も美しい書物の一つといえます。
そのイラストはカウンタープルーフという手法を用いて、銅版画と同一の内容でありながら、印刷時のプレートの跡がつかない仕組みになっています。これにより原画とほぼ同一の雰囲気仕上がっています。カウンタープルーフ版は、富裕層に向けて作成されたため、現在でもすばらしい状態を保っています。

■ 『大日本 GROSS JAPAN』ベルリン刊/1942
<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/908--gross-japan.html>
ドイツでの日本宣伝のために刊行した本です。日本の民家、寺、剣道や柔道の練習風景、芸者、工場、港などの写真が載っています。全編ドイツ語。編集名取洋之助 1937年が初版、今回入荷したのは1942年発行の第二版になります。

■ 『世界美術大全集 西洋編』全28巻・別巻総索引 平4～平9
<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/941-29.html>
全28巻に掲載されています作品は約14,000点あります。カラー口絵でそれぞれの巻全体が見渡せるようになっています。索引付。B4判。函入り。一部帯欠。小学館。

■ 『世界美術大全集 東洋編』全17巻・別巻総索引 平4～平9
<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/953-18.html>
東洋編も函入りで在庫しました。先史・殷・周からの中国、朝鮮王国、東南アジアインド、中央アジア、イスラムなど。西洋編とあわせてご覧ください。小学館。

■ 『日本美術年鑑』昭19～平21年版 欠10冊（在本48冊）
<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/939-2012-02-04-02-04-25.html>
本誌は昭和11年に帝国美術院附属美術研究所によって第1冊が刊行され、わが国美術界の一年間の動向について、基本となる資料を収集整理してまとめたものです。記載内容は主要な事件、展覧会、物故者、発表された文献等です。

◆ オンライン目録更新情報 [335号] ホームページ掲載中

【オンライン目録を更新】 <http://www.bunsei.co.jp/ja/onlinecatalog.html>

- [335号 政治・自治・教育・心理他]
- ・西ヨーロッパにおける連邦主義と地域主義 山田 徹 訳 H22 ¥4,200
 - ・警察教科書 朝鮮総督府警察官講習所 編 T13 ¥21,000
 - ・東京市市政年報 経済篇 昭和14・15年度 東京市役所 編 S16-S17 ¥8,400
 - ・早稲田大学理工学部百年誌 通史・写真史 百年誌編纂委員会 編 H20 ¥5,250
 - ・愛知県教育史史料目録 第1～6集 愛知県科学教育センター編 S44-S55 ¥18,900
 - ・将来の教育学 全 谷本 富 著 M31 ¥8,400 【ほか 全603点】

◆ フォア・エッジ・ペインティング 小口絵本展示会 【講演録公開】

■ 【小口絵の世界へ - An Exhibition of 108 Fore-Edge Painting Books】

1月27日から29日に開催しましたフォア・エッジ・ペインティング小口絵本展示会の講演録を公開しました。多数の方々のご来場重ねて感謝申し上げます。
◇こちらからご覧ください <http://blog.bunsei.co.jp/2012/03/25/koguchie/>◇

- 1月27日(金)【講演「タイトルから小口絵へ ― 書物の前小口の機能について」】
高宮利行氏 (慶應義塾大学名誉教授 英文学者)
1月28日(土)【鼎談「本が本であるために」】
奥定泰之氏 (装丁家・早大非常勤講師)
津田淳子氏 (グラフィック社『デザインのひきだし』編集長)
長村玄氏 (元大日本スクリーン・各種コンサルタント・活字研究家)
1月29日(日)【講演「古書店も新刊書店も『本屋』である」】
石橋毅史氏 (『「本屋」は死なない』著者・出版業界紙『新文化』元編集長)

◆【連載】「戦後世界の古書・バックナンバー(洋書)の流通に就いて」

■ 1950～1980年の洋古書流通の歴史 [1 文部省の各種予算]

【はじめに：原稿の経緯】

弊社は昭和5年創業、戦前から一貫して古書を手掛け本年で83年目の営業となります。特に戦後から海外との取引を盛んに行い、時に海外書店の業務形態を範とし、時にライバルとしながら、輸出入を続けております。その戦後から1980年までの洋古書流通に関して概観した原稿を入手しました。これは当時弊社の洋古書担当がある雑誌に寄稿したものです。終戦直後からの日本が海外の学術資料にどのように向き合ったか、業者の実務的な立場から見た歴史資料として興味深いものと思ひ、ここに連載します。(注:本文中の“現在”とは原稿執筆当時(1980年)を指します)

[1 文部省の各種予算]

戦後の古書・バックナンバー隆盛は文部省の交付した各種の特別予算によつたものと云つて良い。それらには次のものが上げられよう。

(イ) 昭和27年～32年、戦時中及び戦後(1940～1950年)の定期刊行物、特に理工医学の欠落部分を補充するため、主として大学院のある国立大学に交付された特別予算。(参考資料：1945年～1949年ドイツ雑誌刊行索引。この期間の発行明細を調べるのに便利。)

(ロ) 私立大学研究設備助成金 昭和28年から現在に到っている予算。当初2分の1補助で出発、途中昭和49年から、従来の特殊設備・人文・社会・理工・生物医学の5部門に情報部門が加わって、補助も3分の2に増えた。現在は1点100万円以上の物を対象としている。

(ハ) 国立大学特別図書購入費 昭和37年から現在に到っている予算。欧米の出版社が次第に大型規模の出版物を刊行(例えばブルー・ブック等)するに伴い、その購入に要する資金などを考慮し、私立大学研究設備助成金に対抗する形で設けられた。

(ニ) 国立大学大型図書購入費 昭和53年から現在に到っている予算。俗に云う貿易収支の黒字べらしの名目で交付された予算。一応1点500万円と云うことになっている。

以上の各種予算の交付が引き金になり国立、公立、私立の各大学が、特に高額のパックナンバー・古書・コレクションの導入に力を入れて来た事は注目に値する。以下、海外の古書・バックナンバーの流通について具体的に述べる。

【次号は[2 バックナンバー専門店]です】

◆【連載】 布哇(ハワイ)貴重資料解説(3) 『布哇日本人發展史』

【『布哇日本人發展史』Development of the Japanese in Hawaii [森田榮／著]】
著者の森田榮は真栄館という写真館のオーナーであり、同所は本書の発行所でもあります。

目次より：日布間の歴史的関係、ハワイに於ける日本人の地位、地理、歴史、人口、布哇の政體、移民、布哇農産業、商業、工業、金融機関、宗教、教育、日本官廳、新聞雑誌、團體、布哇の日本人、重要時事、布哇と帝国軍艦、同胞と社会時事條約及法律、附録：漂流談。

◎さらに詳しい解説はこちらへ <http://blog.bunsei.co.jp/2012/03/23/hawaii3/>

【文生書院：復刻版『初期在北米日本人の記録』に収録されています】

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-06-12/426-hokupeimitumori.html>

-
- ・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
 - ・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
 - ・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。
-

文生書院のホームページ
<http://www.bunsei.co.jp/>
本郷村だより:文生書院のブログ
<http://blog.bunsei.co.jp/>
メルマガ【文生だより】バックナンバー・申込み
<http://www.bunsei.co.jp/ja/mailmagazine.html>

文生だより (文生書院メールマガジン)

毎月10日/25日発行

第八号
2012年3月9日

-
- ◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。
 - ◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。
-

◇ 目次

1. 文生書院 刊行案内
 - 『明治大正昭和建築写真聚覧』復刻版に昭和編を追加
 - 『キネマ旬報 第11回配本』復刻版
 - 『初期在北米日本人の記録 第4期 第2回 配本』復刻版
 - 『北方地域財産調査書』復刻版【北方領土関係資料】
 2. 冊子体目録『産業/経済/財政/金融/建築土木』配布決定【贈呈:送料無料】
 3. 【連載】布哇(ハワイ)貴重資料解説(2)『布哇邦人活躍史』
 4. 新着古書 初版 アムステルダム 1947年刊『アンネ・フランクの日記』
震災関連資料リスト「地震」「災害」「津波」「原子力」
-

◆『明治大正昭和建築写真聚覧』復刻版+昭和編 (文生書院 刊行案内)

藤井恵介・角田真弓編 B5版 ポード装製本 ISBN987-4-89253-485-0 ¥15,750(税込)

代表的な明治・大正建築写真250点を集めた『明治大正昭和建築写真聚覧』(昭和11年建築学会)の復刻「明治大正編」に、昭和建築写真109点「昭和編」を新たに加えた359点。編纂は、東京大学工学部建築学科の藤井恵介、角田真弓の両先生。今回「明治大正編」「昭和編」ともに、建築物のその後の経過の解説も加えました。

3月15日発売開始。
<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/948-2012-03-06-07-57-57.html>

◆『キネマ旬報 第11回配本』復刻版 (文生書院 刊行案内)

『キネマ旬報 No. 422-439号』[昭和7年1月-6月] 全18冊 ¥101,850円(税込)

上海事変の起こった1932(昭和7年)の上半期、1月1日号から同6月21日までの18号分。時局を反映して、時事映画、軍国美談が趨勢に。大手各社がこぞって製作した「肉弾三勇士」映画に関する記事も今期配本分に収録されています。

別冊付録「総目次」の渡辺泰先生連載「日本で上映された外国アニメーションの歴史」は6回目。ご期待ください。3月下旬刊行予定。

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-06-12/456-kinema.html>

◆『初期在北米日本人の記録 第4期 第2回 配本』復刻版 (文生書院 刊行案内)

『在米婦人の友』Vol. 2#7, 10 3#4, 5, 6 5#1 7#9 8#4, 5 10#3, 10 13#4, 7 以上13冊
[大正8年-昭和5年 各冊体で刊行] ¥57,750(税込)

戦前の在米一般雑誌『在米 婦人之友』全13冊。監修者奥泉栄三郎先生による「新序文・監修日誌」の別冊冊子をおつけします。本誌は130号まで刊行されたとされ

ておりますが、公立図書館に残されたのは、この度復刻した13冊のみとなります。資料としての価値の高さはもちろんのこと、貴家鳥山画伯デザインの表紙のセンスの高さにも心奪われます。3月下旬刊行予定。

『アメリカ通信』 いずれも萩原井泉水著 ¥9,450(税込)
『布哇日記』・『桑港日記』・『羅府日記』 ¥10,500(税込)
『薫風に乗って』・『花とくだもの』・『水平線と疾走線』 ¥9,450(税込)

俳人、萩原井泉水の著作から3冊を復刻刊行いたします。「在米日本人の生活と社会」の観察実記〈私の見た「奥の細道」アメリカ版〉」（奥泉先生新序文より）ともいうべき作品です。3月下旬刊行予定。
<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-06-12/584-4th.html>

◆ 『北方地域財産調査書』復刻版【北方領土関係資料】（文生書院 刊行案内）

南方同胞援護会発行(昭和36年3月) B5版 原本謄写版 全4巻 定価:39,900円(税込)
第1巻:土地の部上[国後/択捉島の部] / 第2巻:土地の部下[歯舞諸島/色丹島の部]
第3巻:漁業権・鉱業権の部 / 第4巻:建物の部 Bound in 2 volumes

プーチン氏の大統領選勝利のニュースと共に、氏の北方領土問題に関する発言が注目を集めています。昭和36年に発行された本報告書は、帰島を認められない1万6千人島民の土地建物漁業権などの財産、権利等をまとめたものです。
<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-06-12/661-hoppou.html>

◆ 冊子体目録 『産業/経済/財政/金融/建築土木』発行決定 【贈呈:送料無料】

◇ 冊子体目録 『産業/経済/財政/金融/建築土木特輯号』を発行致します ◇
—発行予定は4月末前になります—

掲載内容は伝記・財政・租税・税務・金融・貨幣・農業・畜産業・林業・商業・産業・工業・電気通信・鉱山・地質・資源・運輸・交通・港湾・建築・土木・河川などの工事誌・気象・災害・環境公害・経済学・経済政策・国際経済・社史・企業経営・会計学・戦前朝鮮・満州・支那・南洋関係です。

ご希望の方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。送料無料でお送り致します。

◆ 【連載】 布哇(ハワイ)貴重資料解説(2) 『布哇邦人活躍史』

【『明治四十一-二年布哇邦人活躍史(一名 大罷工回顧史)』〔根來源之/著〕】
明治期のハワイ日本人労働運動史の金字塔といえ、本書をおいて他にない。著者の根來源之(1875-1935)は1903年UCBを卒業、米国家学博士で弁護士。布哇日本人労働団体聯盟会顧問で布哇日本人会会長である。

目次より:増給運動の前提、組織的運動の展開、ストライキの勃発、罷工破壊運動及其防戦、罷工終了と在留代表者会、増給運動の結果、米国の法律とストライキ、増給運動より生じた人権問題。附録として増給運動費寄付者氏名表を収録。

◎さらに詳しい解説はこちらへ http://blog.bunsei.co.jp/2012/03/07/hawaii_2

【文生書院:復刻版『初期在北米日本人の記録』に収録されています】
<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-06-12/426-hokupeimitumori.html>

◆ 新着古書

■ 『アンネ・フランクの日記』初版 アムステルダム 1947年刊
<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/ecollection/943-20120207.html>
大変有名なアンネの日記の初版本です。アンネの死後、父オットー・フランクの尽力によって1947年6月25日にオランダ語で3,000部印刷されたと言われています。所謂カバーが付いておりましたが、こちらはカバーはなし。また若干日焼けしており背表紙は復元されています。

2009年アンネの日記は「世界中で読まれた書籍トップ10」のひとつとしてユネスコ「世界の記憶」（世界記録遺産）に登録され、また先日はアンネ一家の遺品がドイツ・フランクフルトの博物館に展示されることが決定するなど、常にニュースを賑わせています。

■ 震災関連資料リスト「地震」「災害」「津波」「原子力」
<http://www.bunsei.co.jp/ja/component/content/article/35-koshoall/950-sinsai.html>
東日本大震災で被災された皆様に、心からお見舞い申し上げます。被災者の方々の安全と復興をお祈りいたします。少しでも弊社在庫がお役に立てば幸いです。

-
- ・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
 - ・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
 - ・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。
-

文生書院のホームページ
<http://www.bunsei.co.jp/>
本郷村だより:文生書院のブログ
<http://blog.bunsei.co.jp/>
メルマガ【文生だより】バックナンバー・申込み
<http://www.bunsei.co.jp/ja/mailmagazine.html>

文生だより（文生書院メールマガジン）

毎月10日/25日発行

第七号
2012年2月25日

-
- ◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。
 - ◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。
-

◇ 目次

1. 新着古書 著名海外旅行案内書(ガイドブック) 45点 1844-1959
『日本産鳥類の卵』英文 第1-14輯 昭7-昭13
『朝日新聞編年史』全国版、大阪版、東京版、別冊・別巻
『神奈川県気象月報』第10~173号 欠9冊 昭26~昭39
『東京一建築・都市伝説』2001年
製薬会社社報 5点入荷 大正期・昭和初期
2. 【連載】 布哇(ハワイ)貴重資料解説(1) 『新布哇』
3. 文生書院 販売代理 LandScan ランドスキャン・データベース
4. イベント情報 『占領する眼・占領する声 — CIE/USIS映画とVOAラジオ』

◆ 新着古書

■ 著名海外旅行案内書(ガイドブック) 1844-1959 45点
<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/ecollection/935-baedekers.html>
地域別にシリーズ化された近代的な旅行案内書／ガイドブックは『ベデカー』(Baedeker)、『マレー』(Murray)を始祖とします。両者35点を含む大変興味深いコレクションです。[各冊分売可能]

■ 英文『日本産鳥類の卵』第1-14輯 昭7-昭13 自費出版 写真99枚 本文201頁
<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/924-2011-12-28-08-40-23.html>
『原色日本鳥類図鑑』を著した世界的鳥卵学研究者、小林桂助(1879-1933)らによる自費出版雑誌。内田清之介監修。第15-20輯は欠号です。

■ 『朝日新聞編年史』全国版:60冊 明12年~昭30年 大阪版:31冊 明21年~大4年
東京版:31冊 本編19~28・改巻1~14・増訂版明治31~36 別冊／別巻:35冊
<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/914-2011-12-20-09-15-23.html>
朝日新聞に記載された歴史的な記述を明治期より追いかけて編纂。全国版の他に東京版、大阪版があります。メディア史研究における基礎資料です。B5判並製。

■ 『神奈川県気象月報』第10~173号 昭26~昭39 欠9冊(在本145冊) B5判 謄写版
<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/932-2012-01-21-09-59-17.html>
神奈川県内の気象官署及び各観測所の観測成果をまとめたもの。降雪月表、長期予

報、病虫害発生、地震概況、農業試験場気象月表などの観測データを含みます。

■『東京一建築・都市伝説』B5 米山勇監修 江戸東京博物館・江戸東京たてもの編
<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/909-2011-12-16-07-46-11.html>
明治から今日にいたる東京の建築風景を11点のポップアップで収録したピクチャーブック。江戸東京博物館『東京建築展』開催記念出版としてTOTO出版より2001年に出版されました。

■ 製薬会社社報 5点入荷

『東亜薬報』第2巻3号～12巻9号 在本34冊 昭4～昭14 津村順天堂内東亜薬報社の社報。製薬、薬業界記事のほか政治経済軍事など当時を偲ばせる記述があります。
<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/918-2011-12-27-09-08-04.html>

『武田時報』第3年8号～19年8号 在本66冊 大14～昭16 武田長兵衛商店（現：武田薬品工業）から薬店向けに自社製薬を案内する一冊16ページほどの社報です

<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/917-2011-12-27-08-58-13.html>

『田邊ニュース 薬店版』90～173号 在本64冊 昭6～昭13 田邊五兵衛商店（現：田辺三菱製薬）から薬店へ製品を案内する社報です。

<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/916-2011-12-27-08-51-09.html>

『懐春』1～31号 欠11冊 昭10～昭14 懐炉の広告、商報。

<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/919-2011-12-27-09-15-58.html>

『新薬文化』在本8冊 昭17～昭18

<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/920-2011-12-27-09-19-49.html>

（参考）現代中国の中医薬（漢方）のWanFang Dataデータベースもご覧ください。

<http://www.bunsei.co.jp/ja/hanbaidairi/dbviaweb/wanfang/745-medicine.html>

◆【連載】 布哇（ハワイ）貴重資料解説(1) 『新布哇』

【『新布哇』附録布哇出身録〔藤井秀五郎（玄溟）／著 文献社（東京）〕】
英文書名 New Hawaii: The Directory of the Japanese-Hawaiian pt.1-2. 著者は1869年生まれ、号を石童と云い、二松学舎や國学院に学んで、1897年ハワイへ渡り『ヒロ新聞』主筆、昭和年代帰国して『日布時報』を発行した。「幾多の私立移民会社が設立され6年間で2-3万人も布哇へ移住していた。8島で13万前後の島民しか居なかった所に計約6万人の日本人移民が増えた」（自序より）

その実情を詳しく本書は記述している。目次の主要部分は以下のとおり。総論、地理、歴史、教育、宗教、衛生、風俗、移民、耕地、耕地の騷擾、土着事業、日本人の団体、日本人の一致運動、商業、物価及賃金、法令、新聞、渡航心得、黒死病（ペスト）、文苑等。

◎さらに詳しい解説はこちらへ http://blog.bunsei.co.jp/2012/02/22/hawaii_1

【文生書院：復刻版『初期在北米日本人の記録』に収録されています】

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-06-12/426-hokupeimitumori.html>

◆ LandScan Global Population Database ランドスキャン・データベース

「LandScan」データとは地理情報システム（GIS）にて使用できるイメージファイル（ラスターデータ）であり、世界各国の人口統計データを最小で1平方キロメートル単位で擁するデータとなります。

【グローバルデータ 2010】 全「LandScan」データ、以下の三種で提供します。

◇Rawデータ（データそのもの） FTP/DVD ◇Web-service WCS/WMSアクセス
◇Web-appアクセス〈for non-GIS user〉 [Webアクセスは2012年8月31日迄提供]

【地域別データ 2010】 Rawデータのみ FTP/DVDで提供。

アジア、北アメリカ、ヨーロッパ、中東、ラテンアメリカ、旧ソ連、オーストラリア・オセアニア、アフリカ、南極大陸の九つの地域。

【国別データ 2010】 Rawデータのみ FTP/DVDで提供。

国ごとの販売。全266の国と地域。

詳細はこちら（価格表掲載）

<http://www.bunsei.co.jp/ja/hanbaidairi/dbviaweb/eastview/925-landscan.html>

◆ イベント情報

- シンポジウム 『占領する眼・占領する声 — CIE/USIS映画とVOAラジオ』
アジアにおける地理的広がり、冷戦期に続く時間的広がりの中で、日韓の研究者たちが、占領期～ポスト占領期アメリカの海外向け視聴覚メディアを、政策として、また生きられた経験として多角的に論じ合う。

日時：2012年3月4日（日）13：30～17：30（13：00開場）

場所：東京大学大学院情報学環福武ホール・福武ラーニングシアター

司会：吉見俊哉

- ◇ 第1部 - 政策としてのメディア冷戦
- ◇ CIE/USIS映画上映 - 『原子力の恵み』（USIS 555-S）、『将来の設計』（CIE 64）
- ◇ 第2部 - メディア冷戦を生きる
 - ◆ 報告テーマ・報告者等詳しい情報ははこちらをご覧ください ◆
http://blog.bunsei.co.jp/2012/02/22/cie_usis_voa

主催：東京大学大学院情報学環 吉見俊哉研究室

日本学術振興会科学研究費補助金

（基盤研究B・研究代表者：土屋由香）

「占領～ポスト占領期のアメリカ広報宣伝/メディア政策-映像とラジオを中心に」

（基盤研究B・研究代表者：井川充雄）

「冷戦期における米国の「広報外交」の実態とその評価法の解明」

◎ 入場無料・韓国語通訳あり

◎ 会場にて20世紀メディア研究所発行『Intelligence』を販売します。

-
- ・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
 - ・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
 - ・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。
-

文生書院のホームページ

<http://www.bunsei.co.jp/>

本郷村だより:文生書院のブログ

<http://blog.bunsei.co.jp/>

メルマガ【文生だより】バックナンバー・申込み

<http://www.bunsei.co.jp/ja/mailmagazine.html>

文生だより（文生書院メールマガジン）

第六号

2012年2月10日

毎月10日/25日発行

-
- ◇ メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。
 - ◇ ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。
-

◇ 目次

1. コレクションーオンデマンドのご案内
 2. オンライン目録更新情報 [331号・332号・334号] ホームページ掲載中
 3. 期間限定・特別価格コレクション
 4. 新着古書 バンジョー・マンドリン・ギター専門誌『KEYNOTES』1907-1914
 5. フォア・エッジ・ペインティング 小口絵本展示会 [開催終了・報告速報]
-

◆ コレクションーオンデマンドのご案内

弊社では1990年代よりすべての古書（単行本叢書及び雑誌）のデータをコンピュータで管理し始めました結果、10年後には相当数の在庫を題名、副題名、著者及び発行所名で検索可能になり、特に題名、副題名はワカチ書きされた単語で探す事ができるようになりました。

そこで、この機能を在庫品に直結したレファレンス・サービスとしてご活用頂きたく、コレクションーオンデマンドと言う形でサービスを始めております。例え

ば、[3.11]に際しましては、地震・津波・原子力に関係する図書ばかりでなく汚染土壌という副次的に惹起された分野でも関心が広がっており、ご照会を受けることが可能だと思います。

新しいご研究分野で、お探しの図書の関係するキーワードをお教えいただけますれば1~2週間で、エクセルファイルのコレクションリストを作成しお送りする事が出来ます。是非ともご研究の一助としてご活用いただけますれば幸いです。

最近にお受けいたしました物では、石油(特に戦前)についてというものがあり、20数冊のコレクションを提供する事ができました。また「副業の研究」というテーマではより詳しいご説明を頂き、関係する色々な単語から数百点におよぶ関連書のコレクションリストを提供、納品する事が出来ました。

さらに、洋書の分野では、著名な研究者やコレクターの蔵書を一括して購入したコレクションが在庫いたしております。その代表的なものに下記のコレクションがございます。

■ジョージ・ライランズ氏旧蔵【シェイクスピア及び演劇関連文献資料】

<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/ecollection/120-shakespearean.html>

■ジョン・モリス氏旧蔵【「報道写真」関連書コレクション】

<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/ecollection/535-photojournalism-collection.html>

日本書と同様ご研究分野のテーマとキーワード等をお教えいただけますれば、洋書でもコレクションとして集める事が可能です。是非ご利用ください。

◆ オンライン目録更新情報 [331号・332号・334号] ホームページ掲載中

【オンライン目録を更新】 <http://www.bunsei.co.jp/ja/onlinecatalog.html>

■ [331号 国宝重要文化財修理工事報告書]

史跡フゴッペ洞窟保存工事報告 (附図共) ¥8,400

史跡松前藩主松前家墓所保存修理工事報告書 ¥17,850

重要文化財旧函館区公会堂保存修理工事報告書 ¥13,650 【ほか 全1190点】

〔復刻版〕戦前期・国宝重要文化財建造物修理工事報告書集成もご覧下さい。

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-06-12/534-kokuhomeisai.html>

■ [332号 軍事・社史他] 戦争(日露支那満州関連)・建築・都市デザイン・産業

昭和六年満州事変第十四師団記念写真帖 / 陸軍恤兵部

戦略理論 第1~5巻 / 東京水交社

兵器沿革図説 (付図巻1・2共3冊) / 東京帝国大学

都心地における宅地住宅の変遷 / 東京大学社会科学研究所

山形市主催全国産業博覧会記念写真帖 / 記念写真帖刊行会

唐宋工業史 / 福沢 宗吉

【ほか 全459点】

■ [334号 教育・美術他] 教育・学校史・スポーツ・遺跡発掘調査報告

世界教育会議誌 (少ヤケ) 第7回:上・下巻 (2冊)

山本瀧之助日記 第1~4巻 (4冊)

学生問題研究所研究中間報告 (印 少ヤケ) 第3・5・6冊 (合本1冊)

南方農林畜水産物ノ確保ニ関スル調査秘 (印 少破 ヤケ 少痛) 仏領印度支那篇

考古学手帳 (少ヤケ 少汚 少痛) 1~20・21~26号 (合本2冊)

伊場遺跡 遺構編・遺物編 1・2 (各別冊図版共6冊) 【ほか 全597点】

◆ 期間限定・コレクション特別価格

2012年3月末迄のご予約・ご注文に対する特別価格を設定しました。是非、ご覧ください。 <http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/ecollection/937-tokka.html>

【英国議会 貴族院・庶民院議会日誌】

Journal of the House of Commons Vols. 1-113. 1547-1858 (in 114 vols).

Journal of the House of Lords Vols. 1-90. 1509 (1510)-1858.

【英国議会 庶民院競争委員会報告書】

United Kingdom. House of Commons Competition Commission Reports.

No. 1-443 (May, 1950 - August, 2000) Original edition. Paper bound set.

【米国・国務省 外交関連文書】

1861年－1964／68年（既刊分完全揃）
U.S. Department of State. Foreign Relations of the United States.
【『ヴェルヴ』Verve 文学と美術の雑誌】
Revue artistique et litteraire · Artistic and Literary Quarterly
Nos. 1-37/38 (all published). Paris/New York, 1937-1960.

◆ 新着古書

■ バンジョー・マンドリン・ギター専門誌『KEYNOTES』

Vol. 1-8 (All published). London : June, 1907-June/July, 1914.
<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/930-2012-01-12-04-59-18.html>
1790年頃ロンドンで開業した著名な楽器店John Alvey Turner社が発行した雑誌。
イギリスでもBritish Libraryにしか存在を確認出来ない非常に貴重なものです。
日本の図書館にも所蔵されていません。各巻のコンテンツは旧蔵者によるタイプ印刷による自作の物です。その内極一部は手書の部分も含まれています。

◆ フォア・エッジ・ペインティング 小口絵本展示会 [開催終了・報告速報]

■ 【小口絵の世界へ - An Exhibition of 108 Fore-Edge Painting Books】

ご好評のうちに終了しました。お蔭様で多数の方々にご来場いただきました。特に本を開いた時の歓声が忘れられません。今後も『本は本である』と言う事をモットーに努力したいと思えます。ありがとうございました。

[ご報告 速報版 2012年2月7日] 現在ご報告を鋭意製作中です。速報としまして三日間の写真を掲載いたしました。熱気あふれる講演の模様をご覧ください。
<http://www.bunsei.co.jp/ja/event/fep.html>

-
-
- ・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
 - ・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
 - ・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。

文生書院のホームページ
<http://www.bunsei.co.jp/>
本郷村だより:文生書院のブログ
<http://blog.bunsei.co.jp/>
メルマガ【文生だより】バックナンバー・申込み
<http://www.bunsei.co.jp/ja/mailmagazine.html>

文生だより（文生書院メールマガジン）

毎月10日/25日発行

第五号
2012年1月25日

-
-
- ◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。
 - ◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。

◇ 目次

1. 《開催間近》イベント情報 フォア・エッジ・ペインティング 小口絵本展示会【小口絵の世界へ - An Exhibition of 108 Fore-Edge Painting Books】
2. 文生書院 刊行案内
『シアトル版「日本語讀本」』初期在北米日本人の記録(第4期別輯)
『北方地域財産調査書』復刻版
3. 新着古書『戦時下に発行された紙芝居』 20点
『アーサー・ラッカム挿絵本』 21点
『エドモンド・デュラック挿絵本』 3点
『古典ロコ』『MIKADO』『ローレル(LAUREL)』鉄道雑誌三種
4. 文生書院 販売代理 デジタルマイクロリーダー スキャナー【ScanPro2000】

◆ イベント情報 文生書院 フォア・エッジ・ペインティング 小口絵本展示会

■【小口絵の世界へ - An Exhibition of 108 Fore-Edge Painting Books】

日時：2012年1月27日(金) 28日(土) 29日(日) 10:00~17:00 (最終日は16:00迄)
場所：東京古書会館 東京都千代田区神田小川町3-22
2階情報コーナー [アクセスマップ] <http://www.kosho.ne.jp/map.html>
入場無料：小口絵本100冊以上を展示。各日ごとに講演会、鼎談会を開催します。
会場が狭いため満員の節はご容赦願います。

- ◆28日鼎談に芥川賞作家のモブ・ノリオ氏がスペシャルゲストとして参加◆
- ◆展示品108点すべての書影、エッジ部分の写真を収録した図録を会場にて販売◆
- ◆パンフレット無料贈呈：お申し込みはこちら <mailto:info@bunsei.co.jp> まで◆

1月27日(金) 14:00~ (受付開始 13:40~[先着順])

【講演「タイトルから小口絵へ — 書物の前小口の機能について」】高宮利行氏
【小口絵本から「日露戦争Photoクロニクル」として小口絵印刷が出来るまで】

1月28日(土) 14:00~ (受付開始 13:40~[先着順])

【鼎談「本が本であるために」】奥定泰之氏 × 津田淳子氏 × 長村玄氏

1月29日(日) 14:00~ (受付開始 13:40~[先着順])

【講演「古書店も新刊書店も『本屋』である」】石橋毅史氏

[本郷村だより:文生書院のブログ] Fore-Edge Painting Book 小口絵本について

<http://blog.bunsei.co.jp/2011/05/03/>

[本郷村だより:文生書院のブログ] Fore-Edge Painting 小口装飾の周辺について

<http://blog.bunsei.co.jp/2011/06/06/>

[本郷村だより:文生書院のブログ] Fore-Edge Printing 小口絵印刷て何だろう？

<http://blog.bunsei.co.jp/2011/11/16/>

◆『シアトル版「日本語讀本」』初期在北米日本人の記録 (文生書院 刊行案内)

Edward Thomas Mack復刻版編纂 原典編纂・米国西北部連絡日本人会 別冊解題付
ISBN978-4-89253-478-2 全28冊 全3,192ページ 菊版変形 定価:94,500円(税込)

本書はワシントン大学エドワード・マック準教授のご努力により収集がなされハーバード大学蔵版なども補充用として使用したものです。米国における日本語教育、さらには日本語教育そのものにとっても大変興味のある素材資料です。

【パンフレット(無料贈呈)に各氏の解説推薦を掲載】シカゴ大学・奥泉栄三郎氏、
白百合女子大学・桑井輝子氏、愛知学院大学・高木(北山)真理子氏

詳細はこちら

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-06-12/161-zaihokubei.html>

■『初期在北米日本人の記録』第一期全34冊、ホームページに各点解説を掲載。

新たに北米編・布哇編に解説/梗概を付けました。是非ご高覧ください。

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-06-12/426-hokupeimitumori.html>

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-06-12/593-2010-10-28-10-22-59.html>

◆『北方地域財産調査書』復刻版 (文生書院 刊行案内)

南方同胞援護会発行(昭和36年3月) B5版 原本謄写版 全4巻 定価:39,900円(税込)

第1巻:土地の部上[国後/択捉島の部] / 第2巻:土地の部下[歯舞諸島/色丹島の部]

第3巻:漁業権・鉱業権の部 / 第4巻:建物の部 Bound in 2 volumes

「はしがき」より

北方地域と称せられている歯舞諸島、色丹島、国後島、択捉島の地域には、戦前約三千世帯1万6千人の人々が常駐していたのである。戦後十五年、この地域の領土問題は未だ解決せず、これらの人々は帰島も認められず、従ってこれらの人々が所有していた土地建物をはじめ、漁業権鉱業権等も放置されたままになっている。

詳細はこちら

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-06-12/661-2011-02-25-07-22-09.html>

◆ 新着古書

■ 戦時下に発行された紙芝居 20点 各点分売可能・表紙画像を掲載

<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/874-kamisibai.html>

1. 三ビキノコブタ 2. 椰子の仲裁 3. 王様とうぐひす 4. 鷲王丸 5. 七つの石 6. 家庭防空陣 7. アシノクキ 8. うっかりさん 9. つらぬく誠 10. 家 11. 頼山陽の母 12. とべとべ高く 13. 母の翼 14. 微笑む広野 15. 天狗の旗 16. 友情 17. 産業報告 18. 丘の上のお地蔵さん 19. 良寛さん 20. はな物語 [状態・刊年・頁数・作者発行所掲載]

■ アーサー・ラッカム挿絵本 21点

<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/ecollection/915-2011-12-26-08-52-32.html>

アーサー・ラッカム(1867-1939)は20世紀初等で最も有名かつ最も愛された挿絵画家です。1892年にThe Westminster Budget誌のスタッフとなって以来、神秘的、幻想的、伝説的な性質の挿絵を描くことに専念し、ごく薄い微妙な色合いや、抑えた色調を用いて、大きな名声を勝ち得ました。

■ エドモンド・デュラック挿絵本 3点

<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/ecollection/921-2011-12-27-11-15-26.html>

エドモンド・デュラック(1882-1953)は計算尽くされた構図や最新の印刷技術を効果的に使用し、それ迄の挿絵のイメージを一掃してしまうような色彩感覚を持った製作を行いました。特に喚起的且つ抽象的意味合いの強い絵の数々を制作した1907年から1912年の間の作品です。

■ 鉄道雑誌三種 『古典ロコ』『MIKADO』『ローレル(LAUREL)』

<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/913-2011-12-19-10-00-48.html>

<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/911-mikado-.html>

<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/912-laurel-.html>

『古典ロコ』昭和15年創刊の同人誌。16年軍機保護法、軍用資源秘密保護法などにより車輛の撮影が困難になったため廃刊。『MIKADO』昭和16年。機関車同好会の同人誌。『ローレル(LAUREL)』阪急宝塚線鉄道同好会の機関誌、昭和37創刊。表紙に切符の見本や新車両の写真などが添付されています。

◆ デジタルマイクロリーダースキャナー【ScanPro2000】

従来マイクロフィルム閲覧には大掛かりなアナログタイプのリーダー必要でした。操作には熟練が求められ、またランニングコストが割高となりがちでした。【ScanPro2000】はそのような運用上の問題を解決します。お手持ちのコンピュータに接続しディスプレイ上で画質調整、一般のプリンタより印刷可能です。また専用ソフトウェアにより撮影状態の良くないフィルムも容易に調整できます。

歴史資料「プランゲ文庫」マイクロ版には当時の検閲による黒塗りなどが生々しく残されています。ある研究者の方との実験で【ScanPro2000】上で輝度/コントラストをデジタル処理することにより、その部分の解読もある程度可能となったという実例がございます。省スペースで設置できますので研究室への導入に最適です。

詳細はこちら

<http://www.bunsei.co.jp/ja/hanbaidairi/microfilm/scanpro.html>

-
-
- ・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
 - ・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
 - ・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。
-
-

文生書院のホームページ

<http://www.bunsei.co.jp/>

本郷村だより:文生書院のブログ

<http://blog.bunsei.co.jp/>

メルマガ【文生だより】バックナンバー・申込み

<http://www.bunsei.co.jp/ja/mailmagazine.html>

- ◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。
◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。

◇ 目次

1. 新年のご挨拶
2. イベント情報 文生書院 フォア・エッジ・ペインティング 小口絵本展示会
【小口絵の世界へ - An Exhibition of 108 Fore-Edge Painting Books】
3. 文生書院 【一月の刊行案内】
『キネマ旬報』第10回配本 / 『日本語読本』 /
『明治・大正・昭和建築写真聚覧』 /
『改訂復刻 戦前三菱商事の在米活動 - 総合商社の研究』

◆ 新年のご挨拶

明けましておめでとうございます。
旧年中は多事多難で、まだまだ普通の生活に戻れない方々が大勢いらっしゃる事を思い、同情に耐えられません。一日でも速い復旧を願っております。
弊社でも書庫のスチール棚80数本(約4万冊強)が傾いでしまいました。社員全員でローテーションを組み新しい棚に交換いたしました。完全復旧するまでに約5ヶ月を要しました。
先代主人の口癖で“本は著者が残したいと思って出版されたものだから古本屋が勝手に潰す事は非礼だ”という信念の基、可能な限り在庫場所を広く持つことを心掛け、都内に散在していた書庫を群馬県へ移し、いち早く全在庫をコンピュータ管理し、それをオンライン化して参りました。
しかし今になって思えば、サプライサイドの方面だけに全力を傾注してきた感が否めません。時期は相当に遅くなってしまいましたが、お客様本位の体制へと一歩一歩進みたいと思い、新年を期して社員一丸となり取り組み始めます。急には方向転換できず色々ご迷惑をお掛けすると思っておりますが、今後ともご指導ご鞭撻の程、特にお願ひ申し上げます。
お客様におかれましては、実り多き一年になりますことを切に希望して新年の挨拶とさせていただきます。

文生書院 代表取締役 小沼良成

◆ イベント情報 文生書院 フォア・エッジ・ペインティング 小口絵本展示会

■ 【小口絵の世界へ - An Exhibition of 108 Fore-Edge Painting Books】

Fore-Edge Painting (小口絵) 本とは、17世紀後半より英国で起こった装幀技術の一種で、普通の状態では金箔の貼ってある普通の本の小口としてしか見えないものが、その小口を斜めに押す (fan という言葉を使うそうです) と忽然と綺麗な絵が出てくるというものです。不思議な事にこの種の本は、ヨーロッパ大陸には小口絵装飾としてしか無く、英国で突然変異的に生まれたようです。それも最近になるまでこの種の本を知る人は極々稀でブリタニカ百科辞典にもその記載が長期間無かったそうです。

コレクションとしては現在200数十種を所蔵しているBoston Public Libraryが最も充実しておりますが、我が国では一部コレクターと図書館が少数所蔵しているだけだと思えます。弊社は10数年前より四方八方、機会がある毎に探しまわりましたが発見できませんでした。偶然、数年前あるコレクターのものに巡り逢い、それ以降徐々にその数を増やして参りました。ここへきて漸く100冊を越えるものになりました。特に弊社の小口絵本は高価なものだけを集めたものと云うよりは、小口絵の多様さ - 三方絵・垂直絵・両面絵等々 - を誇れるものと思えます。是非色々な形の口絵本をご鑑賞頂けますれば幸いです。

小口絵本の展示と共に三日間とも、講演会と鼎談会を準備いたしました。詳細は下記をご覧ください。皆さまのご来場を心よりお待ちしております。

日時：2012年1月27日(金) 28日(土) 29日(日) 10:00~17:00 (最終日は16:00迄)

場所：東京古書館 東京都千代田区神田小川町3-22

2階情報コーナー [アクセスマップ] <http://www.kosho.ne.jp/map.html>

入場無料：小口絵本100冊以上を展示。各日ごとに講演会、鼎談会を開催します。会場が狭いため満員の節はご容赦願います。

パンフレット無料贈呈：お申し込みはこちら <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。

1月27日(金) 14:00～ (受付開始 13:40～)

【講演「タイトルから小口絵へ — 書物の前小口の機能について」】
高宮利行氏 (慶應義塾大学名誉教授 英文学者)
【小口絵本から「日露戦争Photoクロニクル」として小口絵印刷が出来るまで】
小沼良成 (文生書院)

1月28日(土) 14:00～ (受付開始 13:40～)

【鼎談「本が本であるために」】
津田淳子氏 (編集者・『デザインのひきだし』編集長)
奥定泰之氏 (グラフィックデザイナー)
長村玄氏 (文書管理コンサルタント・フォント研究家)

1月29日(日) 14:00～ (受付開始 13:40～)

【講演「古書店も新刊書店も『本屋』である」】
石橋毅史氏 (『「本屋」は死なない』著者・出版業界紙『新文化』元編集長)

[本郷村だより:文生書院のブログ] Fore-Edge Painting Book 小口絵本について
<http://blog.bunsei.co.jp/2011/05/03/>

[本郷村だより:文生書院のブログ] Fore-Edge Painting 小口装飾の周辺について
<http://blog.bunsei.co.jp/2011/06/06/>

[本郷村だより:文生書院のブログ] Fore-Edge Printing 小口絵印刷て何だろう？
<http://blog.bunsei.co.jp/2011/11/16/>

[文生書院ホームページ] 日露戦争PHOTOクロニクル [豪華特装版]
<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/881-photo-chronicle.html>

[文生書院ホームページ] Cowdray子爵夫人小口絵本コレクション
<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/ecollection/878-cowdray.html>

[文生書院ホームページ] 小口絵研究書 (A reference on Fore-Edge Painting)
<http://www.bunsei.co.jp/ja/hanbaidairi/books/680-fore-edge-painting-.html>

◆ 文生書院 【一月の刊行案内】

『キネマ旬報』 第10回配本 [Nos. 405-421 昭和6年7月-12月 復刻版] 1月中旬
『日本語読本』 米国北西部聯合日本人会教育委員会編纂(シアトル) [復刻版] 1月下旬
『明治・大正・昭和建築写真聚覧』 [増補] 日本建築学会・藤井恵介 1月予定
『戦前三菱商事の在米活動-総合商社の研究』 [改訂復刻] 川辺信雄・内海孝 1月予定

-
- ・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
 - ・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
 - ・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。

文生書院のホームページ
<http://www.bunsei.co.jp/>
本郷村だより:文生書院のブログ
<http://blog.bunsei.co.jp/>
メルマガ【文生だより】バックナンバー・申込み
<http://www.bunsei.co.jp/ja/mailmagazine.html>

文生だより (文生書院メールマガジン)

毎月10日/25日発行

第三号
2011年12月25日

-
- ◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。
 - ◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。
-

◇ 目次

1. 年末年始の営業についてのお知らせ
2. イベント情報 文生書院 Fore-Edge Painting 小口絵本 展示会 [第一報]
2012年1月27日(金) 28日(土) 29日(日) 【開催決定】

3. オンライン目録更新情報 [331号 重要文化財 1190点] ホームページ掲載
4. 新着古書 『ライデン大学図書館所蔵・日本書籍及び手稿目録』
『「歴史の道」調査報告書』
『機甲』
『小袖模様雑形本集成』
『地下鉄』 バックナンバー入荷
5. 【メールマガジン創刊 記念企画】藤田哲也 自伝本贈呈! 追加募集

◆ 年末年始の営業についてのお知らせ

弊社では、誠に勝手ながら年末年始の営業を下記のとおりとさせていただきます。
2011年12月29日(木)～2012年1月5日(木)の期間、休業させていただきます。

1月6日(金)からは通常どおりの営業となります。なお、年末年始休業日中に頂きましたご注文、お問い合わせに関しましては1月6日より順次対応させていただきます。期間中は何かとご迷惑をお掛けいたしますが何卒ご了承の程お願い申し上げます。

◆ イベント情報

■ 文生書院 Fore-Edge Painting 小口絵本 展示会 【開催決定】

[第一報] 入場無料。幻の口絵本を100冊以上展示します。各日ごとに講演会・鼎談会を準備中です。

日時 : 2012年1月27日(金) 28日(土) 29日(日)

場所 : 東京古書会館2階 情報コーナー 千代田区神田小川町3-22

◎ 詳細は年明け早々のメールマガジン第四号にてお知らせいたします。

◆ オンライン目録更新情報

[331号 重要文化財 各県ごと全1190点] 以下のリンクよりご覧ください。各点に表紙画像/書誌詳細を掲載。[買い物かご]よりご購入いただけます。
<http://www.bunsei.co.jp/ja/onlinecatalog.html>

【バックナンバー 総計 約30,000点 公開中】

330号法学・美術 328号憲法・経営 325号水産・漁業 324号民法・軍事

321号工業・技術 319号福祉・美術 316号建築・宗教 315号教科書類 等々

◆ 新着古書

■ 『ライデン大学図書館所蔵日本書籍及び手稿目録』 ライデン 1896年刊
<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/ecollection/880-serrurier.html>

Dr. L. Serrurier によるライデン大学図書館所蔵の日本の書籍と手稿本1,263点の解説書。我が国の図書館における所蔵は極めて数少ない貴重書です。

■ 『「歴史の道」調査報告書』 各県ごとの分売可能
<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/jcollection/886-rekishi-no-michi.html>

古くから文物や人々の交流の舞台となってきた古道や運河等(歴史の道)。しかし、開発などによって急速に変貌し失われつつあります。そこで文化庁の後援により、製作発行されました旧街道に関する各県の調査報告書をまとめました。

[本郷村だより:文生書院のブログ] 「歴史の道」調査報告書について
<http://blog.bunsei.co.jp/2011/11/25/>

■ 『機甲』 創刊～5号(昭和16年11月～昭和17年3月)
<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/885-2011-11-24-03-00-18.html>

昭和16年に陸軍省の外局である陸軍機甲本部が新設されました。この雑誌はその半年後より発行されております。各号見開きに軍歌が載っており、その後目次、戦車の写真、戦車の構造や戦法などが書かれています。

■ 『小袖模様雛形本集成』 和装本32冊解説4冊 B5判 和装本 帙入 輸送箱付
<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/884-2011-11-22-08-36-35.html>

袖模様雛形本とは江戸時代に木版刷りにして刊行された衣裳小袖の見本帳です。本書は現存する雛形本から名作と言えるもの、当時の模様のトレンドや特徴が表れているものを選択し復刻したものです。

■ 『地下鉄』 199～445号 欠7冊[306, 337, 338, 377, 390, 430, 434号] (昭45～平1)
<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/904-2011-12-09-10-33-28.html>

愛される『地下鉄』をモットーに昭和30年に帝都高速度交通営団の機関誌として発刊。企業内コミュニケーションの有力メディアとして、沿線ニュース、職場、職員紹介などの営団に関する情報が記録されています。

◆ 【メールマガジン創刊 記念企画】 贈呈・国内メール便送料無料 [追加募集]

■ 「トルネード（竜巻）」の研究で著名な気象学者の自伝本を贈呈！80冊限定
藤田 哲也著「ある気象学者の一生」 【国内送料無料】
A5変形版 92ページ 写真・図版多数 簡易装幀版
僅かですが残部ございます。お申し込みは <mailto:info@bunsei.co.jp> へ。

-
- ・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
 - ・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
 - ・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。
-

文生書院のホームページ
<http://www.bunsei.co.jp/>
本郷村だより:文生書院のブログ
<http://blog.bunsei.co.jp/>
メルマガ【文生だより】バックナンバー・申込み
<http://www.bunsei.co.jp/ja/mailmagazine.html>

文生だより（文生書院メールマガジン）

毎月10日/25日発行

第二号
2011年12月10日

◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。

[お願い：メール転送先よりご不要の連絡をいただいたため、配信解除が出来ない
[場合がございます。解除ご希望アドレスと共にお知らせください。万全を期して]
[おりますが、上記のような理由等でご不要連絡をいただいた後再度お送りしてし
[まった場合、お手数お掛けして誠に恐縮ですがその旨お知らせくださいませ。]

◇ 目次

1. 『映画学の道しるべ』（文生書院 新刊案内）
2. 【メールマガジン創刊 記念企画】
「トルネード（竜巻）」の研究で著名な気象学者の自伝本を贈呈！
3. 新着古書 『満鉄関係資料コレクション』 [昭和9-16年]
『Cowdray子爵夫人小口絵本コレクション』
4. 本郷村だより:文生書院のブログ更新情報 2011年11月18日
5. イベント情報 20世紀メディア研究所：第64回研究会のご案内

◆ 『映画学の道しるべ』 牧野 守著・佐藤 洋編集（文生書院 新刊案内）

ISBN 978-4-89253-472-0菊版・並製・370ページ 定価：2,940円（税込）

映画とドキュメントの間で・・・『キネマ旬報』連載「ガクノススメ」をはじめ、単行本未収録のドキュメンタリー映画史論を集成。映画学の基本文献!!

詳細はこちらから

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/864-2011-10-18-10-10-25.html>
「映画史と運動史のために」 藤井祐介、「牧野先生のススメ」 アーロン・ジェロー、
「My Memory, My Sanctuary」 Abe Mark Nornes 【紹介文公開中】

関連資料

『キネマ旬報』 249-735号(昭和2-15年) 昭和前期刊行全号 復刻版
<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-06-12/456-kinema.html>

◆ 【メールマガジン創刊 記念企画】 贈呈・国内メール便送料無料

■ 「トルネード(竜巻)」の研究で著名な気象学者の自伝本を贈呈！ 80冊限定
藤田 哲也著「ある気象学者の一生」
A5変形版 92ページ 写真・図版多数 簡易装幀版

藤田哲也(1920-1998)氏履歴：

気象学者。明治専門学校機械科卒業後九州工科大学物理学助教授・1953年東京大学より「台風の解析的研究」により理学博士となる。同年シカゴ大学に招聘されて強風研究室長となる。シカゴ大学副教授／正教授／特別殊勲教授／名誉教授(1991年) 1985年気象衛星二十五周年記念メダル(米国航空宇宙局・NASA)・1991年勲二等瑞宝章・1992年交通文化賞を受賞。1968年米国に帰化。
本書は、長男の藤田碩也氏(ミシガン大学教授・福岡県出身)による、原本1996年刊の復刻版・私家版本です。氏は、ダウンバースト(下降噴流)とトルネード(竜巻)の研究で世界的権威として知られています。
先般、ノーベル賞受賞者・南部陽一郎シカゴ大学殊勲名誉教授の講演会が開かれた際に、藤田哲也先生についてのご説明があったと伺っております。

お申し込みは下記まで。80冊限定につき品切れの節は悪しからずご了承願います
<mailto:info@bunsei.co.jp> 【国内メール便送料無料】

◆ 新着古書

■ 『満鉄関係資料コレクション』 昭和9-16年
<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/jcollection/876-2011-10-30-06-04-58.html>
総点数197点を数える資料。発行母体は、満鉄経済調査委員会・北支事務局調査室
満鉄産業部・天津事務所・上海事務所・興亜院華中連絡部を中心としています。経
済・財政・金融・産業に関するコレクションです。内容リスト(抜粋)【公開中】

■ 『Cowdray子爵夫人 小口絵本(Fore-Edge Painting Book) コレクション』
<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/ecollection/878-cowdray.html>
ジョン・ミルトン「失樂園・復樂園(樂園回復)」2巻 ロンドン 1705年刊、の小口
にはアダムとイブ、荒野にいるキリストが描かれています。そのほか全10点という
極小規模のコレクションとは言え、本の状態も良く、特に小口絵の綺麗さは文章で
は表現出来ず残念でなりません。

[本郷村だより:文生書院のブログ] Fore-Edge Painting Book [小口絵本]について
<http://blog.bunsei.co.jp/2011/05/03/>

◆ 本郷村だより:文生書院のブログ 更新情報

■ 英国書籍販売業・出版業500年史 一カクストンから現代までー
<http://blog.bunsei.co.jp/2011/11/18/>
図書館員(司書)の質の向上を目指して、図書館員が勉強するための支援として
“面白く役立つ文献”・・・(KS)

◆ イベント情報

■ 20世紀メディア研究所 : 第65回研究会のご案内
日時 : 12月17日(土曜日)午後2時30分~午後5時
場所 : 早稲田大学 早稲田キャンパス 1号館310号教室
資料代 : 500円
発表者 : テーマ

島田顕（関東学院大学）：
ソ連・コミンテルンとスペイン内戦
モスクワを中心にしたソ連とコミンテルンのスペイン内戦介入政策の全体像
五味遡典嗣（大妻女子大学）：
紙の支配と紙による支配——《出版新体制》への一視点
加藤哲郎（早稲田大学）：
占領期日本の言説空間——プランゲ文庫のキーワード・クラウド

- ◎ 研究会には、どなたでもご参加頂けます。
◎ 『Intelligence』 会員募集 詳しくは <http://www.waseda.jp/prj-intelligence/>

-
- ・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。
 - ・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:info@bunsei.co.jp> まで。
 - ・メルマガご不要な方は <mailto:info@bunsei.co.jp> までお知らせください。
-

文生書院のホームページ
<http://www.bunsei.co.jp/>
本郷村だより:文生書院のブログ
<http://blog.bunsei.co.jp/>
メルマガ【文生だより】バックナンバー・申込み
<http://www.bunsei.co.jp/ja/mailmagazine.html>

文生だより（文生書院メールマガジン）

創刊号
2011年11月25日 発行

-
- ◇メールマガジンがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが、その旨ご返信あるいは <mailto:Medit@bunsei.co.jp> までお知らせいただきたくお願い申し上げます。
 - ◇ウィルス防止のため添付ファイルはありません。不審なメールに注意ください。
-

- ◇ 目次
 1. 『日露戦争PHOTOクロニクル』（文生書院 新刊案内）
 2. 新着古書 『薬店ニュース』が入荷
イギリスの週刊風刺雑誌『パンチ』 / 上海の風刺雑誌『パック』
 3. イベント情報 20世紀メディア研究所：第64回研究会のご案内

◆ 『日露戦争PHOTOクロニクル』 濤標の会編纂（文生書院 新刊案内）

[廉価版] ISBN978-4-89253-440-9 B5版・328ページ 定価:2,625円(税込)
[豪華特装版] ISBN978-89253-473-7 クロス装布貼合製本・金箔押・ダブル小口絵
小口三方金箔貼 定価:22,050円(税込)

日露戦争の実態に迫る報道写真を関連和書200以上、洋書30以上から厳選。約850枚にまとめ簡潔な解説とともに時系列に収録しました。集合写真には可能な限り個人名を記載し、また多数の地図や図版も加えられています。レトロな写真を引き立たせるために全ページを濃紺のインキで印刷しました。

詳細はこちらから

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/467-nichirosensou-fotosu-kuronikuru.html>

豪華特装版:ダブル小口絵 Double Fore-Edge Printingとは
[本郷村だより:文生書院のブログ] Fore-Edge Printing(小口絵印刷)て何だろう?
<http://blog.bunsei.co.jp/2011/11/16>

関連資料

『日露戦争資料集』

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-06-12/164-nichiro.html>

『リバウからツシマへ』

<http://www.bunsei.co.jp/ja/2009-10-22-09-03-31/466-ribau-yori-tsushima-he.html>

◆ 新着古書

■ 『薬店ニュース』が入荷

<http://www.bunsei.co.jp/ja/koshoall/sinnyuko/873-2011-10-22-09-28-24.html>
小売薬店広告用パンフレットとして大木合名会社が発行。薬局向け・医薬品紹介などの社報です。当時を偲ばせる薬局店舗や世相などのモノクロ写真があり、多色刷りの薬品商品広告も多数。4巻1号～27巻7号 昭3～昭14 在本50冊。

■ イギリスの週刊風刺雑誌『パンチ』 / 上海の風刺雑誌『パック』

<http://www.bunsei.co.jp/ja/selected-books/ecollection/879-2011-11-04-01-31-57.html>
『パンチ』ヘンリー・メイヒュー、マーク・レモンらによって1841年に創刊されたイギリスの週刊風刺漫画雑誌。創刊1841年から第二次大戦勃発1941年迄の完全揃い。『パック』明治4～5年に上海で発行された諷刺雑誌。非常に稀覯なものです。

◆ イベント情報

■ 20世紀メディア研究所 : 第64回研究会のご案内

日時 : 11月26日(土曜日)午後2時30分～午後5時

場所 : 早稲田大学 早稲田キャンパス 1号館 現代政治経済研究所会議室 2階

資料代 : 500円

発表者 : テーマ

土屋礼子(早稲田大学) :

朝鮮戦争における心理戦に関する小考

趙新利(中国伝媒大学広告学院 講師 中国察哈爾学会研究員) :

日中戦争期における中国共産党支配地区の日本人反戦組織について

川崎賢子(文藝評論家・日本映画大学) :

占領期における日本「古典」概念の変容とGHQ検閲

◎ 研究会には、どなたでもご参加頂けます。

◎ 『Intelligence』 会員募集 詳しくは <http://www.waseda.jp/prj-intelligence/>

・引用、転載などは著作権法の範囲内で行ってください。

・ご意見、ご感想、お問い合わせは <mailto:Medit@bunsei.co.jp> まで。

・メルマガご不要な方は <mailto:Medit@bunsei.co.jp> までお知らせください。

文生書院のホームページ
<http://www.bunsei.co.jp/>
本郷村だより:文生書院のブログ
<http://blog.bunsei.co.jp/>

*****未刊

文生書院オンラインニュース

創刊準備 第2号
2008年07月30日 発行

◆ 古書情報

■ 国華【海外版】 - The Kokka

第1号 - 第337号、東京・国華社、1889-1918年

詳細はこちらから -

<http://www.bunsei.co.jp/kosho/collection/kokka.htm>

■ ロシア サンクト・ペテルブルグ科学アカデミー紀要

- ACADEMIAE SCIENTIARUM PETROPOLITANAE

1725年12月にペテルブルグ科学アカデミーは正式に発足しました。

外国から招聘されたベルヌーイ兄弟、ゴールドバッハ、オイラー等後世に大きな名を残す科学者達により科学アカデミーの活動は開始されました。

詳細はこちらから -

<http://www.bunsei.co.jp/kosho/collection/academiae.htm>

「解説」 【公開中】

- シュクラール・コレクション 〈政治・法律・経済・社会・歴史・哲学・宗教〉
 【Collection of the books from library of late Prof. Judith N. Shklar】
 シュクラール夫妻は名門ハーバード大学の教授を務め、また夫人のジュディ
 シュ・シュクラールはアメリカ政治学会の会長を務められた方のコレクショ
 ンらしく、その幅広さには驚くべきものがあります。

全1,406点の明細リストございます。ご請求ください。
 請求はこちらまで- kokubo@bunsei.co.jp

- 只今古書目録編集中。「宗教」関連単行本を一部お知らせいたします。

| | | |
|-----------------------------|------------------|---------|
| 出雲国風土記の神話【印・シール】 | 佐藤四信著 S49 | ¥25,200 |
| インドチベット曼陀羅の研究 | 田中公明著 H8 | ¥16,800 |
| 海外の神社【ラベル】 | 小笠原省三著 S8 | ¥26,250 |
| 神祇礼拝と神社建築 | 秋山愛三郎著 S17 | ¥25,200 |
| 熊野三山とその信仰 | 熊野那智神社編 S17 | ¥16,800 |
| 地蔵文化の研究 | | ¥23,100 |
| 宗教競進会全 | 菊亭静編 M18 | ¥50,400 |
| 宗教文化の諸相 竹中信常博士頌寿記念論文集【印ラベル】 | S59 | ¥31,500 |
| 浄土教の思想と文化 | 恵谷先生古稀記念 S47 | ¥25,200 |
| 眞話索引 | 麦谷邦夫編 H3 | ¥57,750 |
| 奈良県高市郡神社誌 | 高市郡教育会編 T11 | ¥33,600 |
| 南禅寺史 上・下 | 桜井景雄著 S52 | ¥42,000 |
| 日本文化と浄土教論考 | 井川定慶博士喜寿記念会編 S49 | ¥25,200 |
| ハワイ日系宗教の展開と現況 | 柳川啓一／他編 S54 | ¥18,900 |
| 東本願寺をめぐる争訟事例集 第1～3巻 | 入江正信編 H15 | ¥42,000 |
| 仏教音楽と声明歴史・音律 | 大山公淳著 S34 | ¥17,850 |
| 平林寺史 | 玉村竹二／他著 S62 | ¥28,350 |
| 法華経の研究 | 里見岸雄著 S7 | ¥23,100 |
| 密教発達志復刻 | 大村西崖著 S47 | ¥36,750 |
| 明治以降宗教制度百年史 | 文化庁文化部宗務課編 S45 | ¥21,000 |
| 理趣経の研究【ノド傷】 | 梶尾祥雲著 S5 | ¥21,000 |
| 琉球神道記【背破】 | 横山重編 S18 | ¥26,250 |

◆ 新刊案内

- 在北米日本人の記録 第三期 【刊行開始】 第一回目(2008年7月配本分)

| | | |
|--------|------------------------------------|--------------|
| ◇北米36 | 『北米の高知県人』[岡直樹一 万弁舎 1921] | ¥14,700 |
| ◇北米63 | 『在米日本人長老協会歴史』[小林誠一、宮崎小八郎共編 1911] | |
| | 『桑港仏教会開教30年記念誌』[桑港仏教会文書部編 1930] | |
| | 2冊合冊 | ¥10,500 |
| ◇北米64 | 『米国日本人基督教五十年史』[南加日本人基督教教会連盟 1932] | |
| | 『北加基督教教会便覧』[藤賀與一編纂 1936] | 2冊合冊 ¥12,600 |
| ◇北米66 | 『米国大学英文小説牧野トム』[イワドタモツ著 1916] | ¥8,925 |
| ◇北米77 | 『巴奈馬太平洋萬國大博覽會寫眞帖』[青木大成堂 1915] | |
| | 『巴奈馬太平洋 萬國大博覽會 第壹』[桑港 新世界新聞社 1912] | |
| | 2冊合冊 | ¥36,750 |
| ◇北米103 | 『歌集青雲：在米日本人歌集』[南詠會編 1930] | ¥10,970 |

◆◆◆第三期 刊行リスト 公開中◆◆◆

ページよりお見積もりが可能です。

<http://www.bunsei.co.jp/denshi/Dai3ki01.htm>

- 『在北米日本人研究の栞』第22号 奥泉栄三郎編集／文生書院発行
 -目次-

東西古今の諺語・浅田栄次選

機上でうまれた逸文-五嶋家の家族愛と機内食の味と-

『シカゴ新報』と日系社会3 株主を中心とした通史と歴代社長プロフィール

現在配本ご購入者に[[無料進呈]]・各16-24頁

バックナンバー文生書院ホームページにて公開中

<http://www.bunsei.co.jp/denshi/Shiori01.htm>

◆ コレクション情報(データベース、マイクロ)

◇ 記事「オンラインデータベースの学習現場における利用」

理工医療系が先行していたオンライン資料ですが、人文社会系のオンラインデータベース(デジタルアーカイブズ)に関しましても、魅力的なコンテンツが充実してきました。

英国の二百年以上にわたる議会資料、アメリカ建国期の出版物集成など、貴重かつ膨大な歴史的資料を、キーワードで全文検索し瞬時に特定できるデータベースの機能について、実際にご利用いただいた研究者からは、研究スタイルが激変するかもしれないといった驚きの声が寄せられています。

しかしながら、あくまで専門性の高い一次資料であるため、ご導入をいただいた後も、ご利用は“研究の場”に限定されるという傾向がございました。

ところが都内のある大学において、一般教養授業という“教育の場”で上記のような歴史資料を用いたところ、大変な反響と成果を得たとの実例がございました。

その大学ではリベラルアーツの充実を推進しており、百名以上の大規模な授業には文系のほか理系の学生も多く聴講しているそうです。その多様な関心を持つ学生に、オンラインデータベースを利用して自由なキーワードで二枚程度のレポートを提出させたところ、料理や音楽など様々なテーマながら、実に多くの学生が熱心にデータベースにあたり、提出を求めた教員自身が驚くほどの質量のレポートが集まったとのことでした。

十分な蓄積を持つ歴史的資料は学生の多種多様な関心にも応えることができる情報量を備えています。また検索の利便性は同程度でありながら、常に情報の信頼性について判断を求められるインターネット情報と違い、ここから論文が書ける一次資料であることも学生にとって驚きであったようです。

接続数に制限のないデータベースは、同時に多数の学生を相手にする大規模授業に向いていると言えるでしょう。また図書館でリモートアクセスをご用意している大学では、自宅からのアクセスも可能となり、場所時間を選ばない学習環境を得ることができます。

同時に図書館サイドに立つと、理工系電子ジャーナル類と常に比べながら大きな関心の対象となっているアクセス数に対して、人社系データベース利用実績のひとつの回答になるとも考えられます。

書籍媒体、マイクロ媒体までは研究用資料として捉えられることの多かった歴史的コレクションは、デジタル化によって、教育用ツールとしても大変に有効となることの貴重な事例と思われまます。

- ・ ご意見、ご感想、お問い合わせは<kokubo@bunsei.co.jp>まで。
- ・ こちらのメールがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが下記までご一報いただきたく、お願い申し上げます。

kokubo@bunsei.co.jp

文生書院のホームページ
<http://www.bunsei.co.jp/>

文生書院オンラインニュース

創刊準備号
2008年06月26日 発行

◆ イベント情報

「英国議会資料:House of Commons Parliamentary Papers」
デジタル版刊行記念【ProQuest Digitization Project Seminar】

英国下院議会資料「House of Commons Parliamentary Papers」を18世紀から現代に至るまでデジタル化し、世界中の研究機関へと提供を開始しましたProQuest社がセミナーを開催いたします。

膨大な貴重資料のデジタル化が人文社会科学系分野の研究活動に及ぼす影響、その意義について、海外の事例を交えながらご案内申し上げるとともに、東京大学近藤和彦教授をお招きして、実際にご利用頂く日本の研究者の立場からお話を頂きます。

- 日時：2008年7月16日(水) 13:00~16:30
- 場所：日本教育会館 7階新会議室(東京都千代田区一ツ橋2-6-2)
- スケジュール：
 - 13:00 開場
 - 13:30-14:30 「人文社会科学系デジタルアーカイブの必要性と有用性」(仮題)
Mary Sauer-Games (Vice President Publishing-Humanities ProQuest)
[逐次通訳付き]
 - 14:30-15:00 「議会資料は必要か」(仮題) 近藤和彦先生(東京大学文学部教授)
 - 15:00-15:15 休憩
 - 15:15-16:15 パネルディスカッション
 - 16:15-16:30 質疑応答
 - 16:30 閉会

主催：プロクエスト日本支社

- 参加無料。事前にお申し込みが必要です。
(是非ご参加ご検討頂けますれば幸いです。もしも参加頂けるようでしたら、その旨ご返信にて[kokubo@bunsei.co.jpまで]ご一報頂けますれば申込書をお送りいたします)
- 文生書院:英国議会資料関連リンク
 - ・ 「House of Commons Parliamentary Papers オンラインデジタル版」
<http://www.bunsei.co.jp/webbase/hcpp.htm>
 - ・ 「Indexes of British Parliamentary Papers 英国議会資料総索引CD-ROM」
<http://www.bunsei.co.jp/bpp/project-j.htm>
 - ・ 「British Parliamentary Papers 【Area Studies】 JAPAN 1900-1914/16」
◇最新刊◇ http://www.bunsei.co.jp/denshi/bpp_japan.htm

◆ 新刊案内

■ 『STARS and STRIPES 【Pacific (Mid Pacific) Ocean Areas】』
「スターズ アンド ストライプス」 1945-1946, Hawaii
豊富な写真と、米軍サイドから見た一級の戦中・戦後史資料。沖縄戦, 本土決戦, 原爆, ポツダム宣言受諾経過, 東條自殺未遂直後の写真, 天皇の写真等々を収録。

詳細はこちらからー

http://www.bunsei.co.jp/denshi/stars_stripes.htm

「【STARS and STRIPES】太平洋版星条旗：解説 吉田健正著」 【公開中】

◆ コレクション情報(データベース、マイクロ)

■ 『Early American Broadside and Ephemera: 1760-1876』
オンラインデータベース。1760~1900年代アメリカのBroadside:号外, Ephemera:エフェメラを約30,000点,フルカラー画像で収録。当時の日常生活を眼前の出来事のように見ることが出来ます。無料トライアル募集中。

詳細はこちらからー

<http://www.bunsei.co.jp/webbase/broad.htm>

■ 『The John Johnson: An Archive of Printed Ephemera』
オンラインデータベース。イギリス・オックスフォード大学図書館によって蒐集されたエフェメラ・コレクションです。英国の65,000点以上の資料をデジタル化。エンタテイメント, 出版業, 広告などのカテゴリーに分類され

ています。無料トライアル実施中。

-
- ・ ご意見、ご感想、お問い合わせは<kokubo@bunsei.co.jp>まで。
 - ・ こちらのメールがご不要な方は大変お手数をお掛けしますが下記までご一報
いただきたく、お願い申し上げます。

kokubo@bunsei.co.jp

文生書院のホームページ
<http://www.bunsei.co.jp/>
